【公開版】

日本原燃株式会社	
資料番号	共通 08　R23
提出年月日	令和４年 12 月９日

設工認に係る補足説明資料

第１回申請の申請書の構成

（前回資料からの主な変更点等）

前回資料（2022 年 12 月１日提出版：R22）からの主な変更点を以下に示す。

・添付－１：重大事故を発生させないため基準地震動の 1.2 倍を考慮する設備について、申請対象設備リストの耐震設計を見直し

・添付－６：各条 00 の内容を踏まえ、添付書類の一部見直し

・別紙３、５、６：記載の適正化

目　　次

１．概要 1
２．第１回申請の申請書の構成等 1
　２．１　再処理施設 1
　２．２　ＭＯＸ燃料加工施設 9
３．仕様表記載項目 17
　３．１　仕様表記載項目の基本的な整理の流れ 17
　３．２　基本設計方針を踏まえた仕様表記載項目の整理の考え方 17
　３．３　第１回設工認申請の仕様表記載項目 19
　　３．３．１　建屋 19
　　３．３．２　遮蔽設備 20
　　３．３．３　火災区域構造物及び火災区画構造物 21
　　３．３．４　飛来物防護設備 21
　　３．３．５　熱交換器 23
　　３．３．６　配管 24
４．目次等の申請書として明確にすべき事項 25

添付－１　設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理(再処理施設)
添付－２　技術基準規則各条文と関連書類との整理(再処理施設)
添付－３　設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理(MOX 燃料加工施設)
添付－４　技術基準規則各条文と関連書類との整理(MOX 燃料加工施設)
添付－５　第１回設工認申請書の本文構成（再処理施設）
添付－６　第１回設工認申請書の添付書類構成（再処理施設）
添付－７　第１回設工認申請書の本文構成（MOX 燃料加工施設）
添付－８　第１回設工認申請書の添付書類構成（MOX 燃料加工施設）
添付－９　建屋の仕様表記載例（燃料加工建屋）
添付－10　遮蔽設備の仕様表記載例（建屋遮蔽）
添付－11　遮蔽設備の仕様表記載例（遮蔽扉）
添付－12　遮蔽設備の仕様表記載例（遮蔽蓋）
添付－13　火災区域構造物及び火災区画構造物の仕様表記載例（燃料加工建屋）
添付－14　竜巻防護対策設備の仕様表記載例（飛来物防護ネット）
添付－15　冷却水設備の仕様表記載例（安全冷却水冷却塔）
添付－16　冷却水設備の仕様表記載例（配管）
添付－17　竜巻に対する防護対策に関する本文記載事項
添付－18　外部火災に対する防護対策に関する本文記載事項
添付－19　配管の申請範囲
添付－20　化学薬品防護対象の配管における申請書の記載
別紙

[redacted]　商業機密の観点から公開できない箇所

１．概要

本資料は、再処理施設、ＭＯＸ燃料加工施設における新規制基準を受けた設工認の第１回申請範囲について補足説明を行うものである。

「共通０２：事業変更許可申請書で新規制基準を受けて追加等した項目の明確化」、「共通０３：（技術基準規則）新規制基準を受けて追加等された要求事項及び変更等した項目の明確化」、「共通０４：設工認の申請計画の考え方」、「共通０６：本文（基本設計方針、仕様表等）、添付書類（計算書、説明書）、添付図面で記載すべき事項」及び「共通０７：添付書類等を踏まえた補足説明すべき項目の明確化」を踏まえ、第１回申請の申請対象設備に対する基本設計方針の申請範囲、基本設計方針等と添付書類の紐づけ、添付書類の構成、補足説明資料の項目など、第１回申請の申請書の構成等を示す。

また、ＭＯＸ燃料加工施設の第１回申請に係る仕様表記載事項の整理、その他申請書において明確にすべき事項として主要設備リスト、準拠規格等の記載方針を整理した。

なお、再処理施設、ＭＯＸ燃料加工施設の第１回申請の申請書の構成については上述の他の補足説明資料で示しているとおり共通的な考え方に基づき設定するが、申請対象設備との関係で差異が生じる部分もあるため、以降に施設ごとに示す。

２．第１回申請の申請書の構成等

２．１　再処理施設

（１）申請対象設備

- 第１回申請は、新規制基準を受けた設工認の最初の申請であることから、申請書の形式等を確認し、後次回の申請に展開できるよう申請対象設備を安全冷却水Ｂ冷却塔（当該冷却塔に係る竜巻防護対策設備、冷却塔周りの配管及び火災感知器を含む）とする。

（２）技術基準適合性説明の対象（添付－１、２参照）

- 「（１）申請対象設備」に示した申請対象設備のうち、安全冷却水Ｂ冷却塔及び冷却塔周りの配管は、新規制基準施行前に認可を受けている設工認があることから、２項変更の申請となる。そのため、第１回申請では、新規制基準を受けて変更となった事項について申請を行う。その他、当該冷却塔に係る竜巻防護対策設備及び火災感知器については、新たに申請する設備であり、２項変更の既認可施設に付随する設備であるため２項変更の申請として新規に説明する。
- また、「共通０４：設工認の申請計画の考え方」に示した共通的な事項の分割申請における取扱いを踏まえ、申請内容を取りまとめる。

- 上記を踏まえた第１回申請で説明する適合性説明の対象は、以下の通りである。

項　目		第１回申請の対象の有無	
第 4 条	核燃料物質の臨界防止	臨界設計に係る設計方針は、単一ユニット等の設備を対象としたものであり、安全冷却水Ｂ冷却塔＊に対して臨界設計上の考慮を行うものではないため第１回申請対象としない。	×
第 5 条	安全機能を有する施設の地盤	第１回申請対象の安全冷却水Ｂ冷却塔＊を設置する地盤に対し考慮すべき事項であるため第１回申請対象とする。 ※新規制基準における新規要求事項：安全機能を有する施設を設置する地盤に対する考慮	○
第 6 条	地震による損傷の防止	第１回申請対象の安全冷却水Ｂ冷却塔＊に対し耐震設計の設計方針を考慮する必要があるため第１回申請対象とする。 ※評価条件の変更等に基づく耐震評価、波及的影響の考慮（竜巻防護対策設備については新規説明）	○
第 7 条	津波による損傷の防止	第１回申請対象の安全冷却水Ｂ冷却塔＊の構造設計等に直接関係するものではないが、敷地全体に共通の設計方針として考慮すべき事項であるため第１回申請対象とする。	○
第 8 条	外部からの衝撃による損傷の防止	第１回申請対象の安全冷却水Ｂ冷却塔＊の構造設計等に考慮すべき事項であるため第１回申請対象とする。 ※新規制基準における新規要求事項：防護対象施設（自然現象・人為事象に対する防護設計） 航空機防護設計については、変更なし	○
第 9 条	再処理施設への人の不法な侵入等の防止	第１回申請対象の安全冷却水Ｂ冷却塔＊の構造設計等に直接関係するものではないが、敷地全体に共通の設計方針として考慮すべき事項であるため第１回申請対象とする。	○
第 10 条	閉じ込めの機能	第１回申請対象の安全冷却水Ｂ冷却塔（当該冷却塔周りの配管を含む）が限定された区域に閉じ込めるとする設計方針（崩壊熱除去）を考慮する必要があるが、要求事項に変更がないため第１回申請対象としない。 （基本設計方針、添付書類：記載の適正化）	△

項　目		第１回申請の対象の有無	
第 11 条	火災等による損傷の防止	第１回申請対象の安全冷却水Ｂ冷却塔＊は安全上重要な施設等に該当することを踏まえ火災区域の設定等の設計方針を説明する必要があるため第１回申請対象とする。 ※新規制基準における新規要求事項：火災区域の設定等	○
第 12 条	再処理施設内における溢水による損傷の防止	第１回申請対象の安全冷却水Ｂ冷却塔＊は安全上重要な施設等に該当することを踏まえ防護方法等の設計方針を説明する必要があるため第１回申請対象とする。 ※新規制基準における新規要求事項：溢水防護上の配慮が必要な高さ等	○
第 13 条	再処理施設内における化学薬品の漏えいによる損傷の防止	第１回申請対象の安全冷却水Ｂ冷却塔＊は安全上重要な施設等に該当することを踏まえ防護方法等の設計方針を説明する必要があるため第１回申請対象とする。 ※新規制基準における新規要求事項：化学薬品防護上の配慮が必要な高さ等	○
第 14 条	安全避難通路等	安全避難通路等に係る設計方針については、建屋、照明設備等に係る事項であり、第１回申請対象の安全冷却水Ｂ冷却塔＊の設計方針に関係しないことから第１回申請対象としない。	×
第 15 条	安全上重要な施設	第１回申請対象の安全冷却水Ｂ冷却塔（当該冷却塔周りの配管を含む）は安全上重要な施設に該当することを踏まえ多重性の設計方針を説明する必要があるが、要求事項に変更がないため第１回申請対象としない。 （基本設計方針：記載の適正化）	△
第 16 条	安全機能を有する施設	第１回申請対象の安全冷却水Ｂ冷却塔＊は安全機能を有する施設であること、第１回申請対象とする他の条文に係る設計方針の前提となる安全機能を有する施設に共通的に関係する設計方針を示す必要があるため第１回申請対象とする。 ※環境条件等に係る設計方針については、変更なし。（竜巻防護対策設備については新規説明）	○

項　目		第１回申請の対象の有無	
第 17 条	材料及び構造	第１回申請対象の安全冷却水Ｂ冷却塔（当該冷却塔周りの配管を含む）の耐圧強度設計に考慮すべき事項であるが、要求事項に変更がないため第１回申請対象としない。 （基本設計方針、添付書類：記載の適正化）	△
第 18 条	搬送設備	搬送設備に係る設計方針については、使用済燃料等を搬送する設備に対する必要な容量の確保、電源喪失時の落下防止等に係る事項であり、第１回申請対象の安全冷却水Ｂ冷却塔＊の設計方針に関係しないことから第１回申請対象としない。	×
第 19 条	使用済燃料の貯蔵施設等	使用済燃料の貯蔵施設等に係る設計方針は、貯蔵設備の容量や崩壊熱の除去等に係る事項であり、第１回申請対象の安全冷却水Ｂ冷却塔＊の設計方針に関係しないことから第１回申請対象としない。	×
第 20 条	計測制御系統施設	計測制御系統施設に係る設計方針は、設備の必要な事項（温度、圧力等）を計測し、制御するとともに、設備の機能の喪失等により施設の安全性を著しく損なうおそれが生じる事象に対し確実に検知して速やかに警報を発する設備に係る事項であり、第１回申請対象の安全冷却水Ｂ冷却塔＊の設計方針に関係しないことから第１回申請対象としない。	×
第 21 条	放射線管理施設	放射線管理施設に係る設計方針は、放射線から放射線業務従事者等を防護するための設備に係る事項であり、第１回申請対象の安全冷却水Ｂ冷却塔＊の設計方針に関係しないことから第１回申請対象としない。	×
第 22 条	安全保護回路	安全保護回路に係る設計方針は、運転時の異常な過渡変化及び設計基準事故が発生した場合に、これらの異常な状態を検知して、核的、熱的及び化学的制限値を超えないようにするための設備等に係る事項であり、第１回申請対象の安全冷却水Ｂ冷却塔＊の設計方針に関係しないことから第１回申請対象としない。	×

項　目		第１回申請の対象の有無	
第 23 条	制御室等	制御室等に係る設計方針は、制御室において制御する工程の設備の運転状態を表示する装置等の設備に係る事項であり、第１回申請対象の安全冷却水Ｂ冷却塔＊の設計方針に関係しないことから第１回申請対象としない。	×
第 24 条	廃棄施設	廃棄施設に係る設計方針は、気体、液体状の廃棄物を排気等するための設備に係る事項であり、第１回申請対象の安全冷却水Ｂ冷却塔＊の設計方針に関係しないことから第１回申請対象としない。	×
第 25 条	保管廃棄施設	保管廃棄施設に係る設計方針は、保管廃棄設備の容量や崩壊熱の除去に係る事項であり、第１回申請対象設備の安全冷却水Ｂ冷却塔＊の設計方針に関係しないことから第１回申請対象としない。	×
第 26 条	使用済燃料等による汚染の防止	核燃料物質等による汚染の防止に係る設計方針は、管理区域内の汚染のおそれのある部屋の床及び人が触れるおそれのある壁に対する汚染防止に係る事項であり、第１回申請対象の安全冷却水Ｂ冷却塔＊の設計方針に関係しないことから第１回申請対象としない。	×
第 27 条	遮蔽	遮蔽に係る設計方針は、施設からの直接線及びスカイシャイン線による工場等周辺の線量が線量限度を十分下回る等の事項であり、第１回申請対象の安全冷却水Ｂ冷却塔＊の設計方針に関係しないことから第１回申請対象としない。	×
第 28 条	換気設備	換気設備に係る設計方針は、使用済燃料等により汚染された空気による放射線障害を防止する必要がある場所に設置する建屋換気設備に係る事項であり、第１回申請対象の安全冷却水Ｂ冷却塔＊の設計方針に関係しないことから第１回申請対象としない。	×
第 29 条	保安電源設備	保安電源設備に係る設計方針は、外部電源系統からの電気の供給が停止した場合に施設の安全機能を確保するために設ける非常用電気設備等に係る事項であり、第１回申請対象の安全冷却水Ｂ冷却塔＊の設計方針に関係しないことから第１回申請対象としない。	×

項　目		第１回申請の対象の有無	
第 30 条	緊急時対策所	緊急時対策所に係る設計方針は、設計基準事故が発生した場合に制御室以外の場所で適切な措置をとるために設ける緊急時対策所等であり、第１回申請対象の安全冷却水Ｂ冷却塔＊の設計方針に関係しないことから第１回申請対象としない。	×
第 31 条	通信連絡設備	通信連絡設備の設計方針は、設計基準事故が発生した場合に工場等内の人に対し必要な指示を行う等のために設ける通信連絡設備に係る事項であり、第１回申請対象の安全冷却水Ｂ冷却塔＊の設計方針に関係しないことから第１回申請対象としない。	×

＊当該冷却塔に係る竜巻防護対策設備、冷却塔周りの配管及び火災感知器を含む

【凡例】○：第１回申請対象（要求事項の変更，仕様表の記載内容の変更，基本設計方針の変更後追加事項又は仕様表変更あり条文）

△：記載の適正化（要求事項の変更及び基本設計方針の変更後追加事項なし条文）

×：第１回申請対象外

※第 32 条以降の重大事故等対処施設に係る項目については、安全冷却水Ｂ冷却塔が重大事故等対処施設に該当しないため、第１回申請対象としない。

- 上記のとおり既設工認から変更がない事項として、閉じ込めの機能、安全上重要な施設、材料及び構造、外部衝撃のうち航空機防護があり、設工認申請書では、基本設計方針を示し、本文仕様表、添付書類（評価書）において変更がない旨を示す。

（３）第１回申請の本文事項

- 「（２）技術基準適合性説明の対象」を踏まえ、第１回申請の本文事項を以下のとおりとする。

１）基本設計方針

- 基本設計方針の対象としては、以下のとおりである。（添付－５参照）
  - 共通項目（地盤、自然現象等（地震による損傷の防止、津波による損傷の防止、外部からの衝撃による損傷の防止）、閉じ込めの機能（閉じ込め）、火災等による損傷の防止、再処理施設内における溢水による損傷の防止、再処理施設内における化学薬

品の漏えいによる損傷の防止、設備に対する要求事項（安全機能を有する施設、材料及び構造）、その他（再処理施設への人の不法な侵入等の防止）

- 個別項目（冷却水設備、火災防護設備、竜巻防護対策設備、溢水防護設備、化学薬品防護設備）

- 上記の基本設計方針に対する分割申請での第１回申請での申請対象の考え方については、「共通０６　本文（基本設計方針、仕様表等）、添付書類（計算書、説明書）、添付図面で記載すべき事項」に示す。

２）仕様表

- 安全冷却水Ｂ冷却塔（当該冷却塔に係る竜巻防護対策設備含む）に係る仕様表を申請する。また、当該冷却塔周りの配管は、「共通０６：本文（基本設計方針、仕様表等）、添付書類（計算書、説明書）、添付図面で記載すべき事項」に示した考え方に基づき、配管名称の記載の適正化を実施する。仕様表は、「共通０６：本文（基本設計方針、仕様表等）、添付書類（計算書、説明書）、添付図面で記載すべき事項」で示したとおり前後表の形式とするとともに、発電炉を参考とし、仕様表に示すべき事項として、地盤の支持性能、設備の寸法、材料、最高使用温度、最高使用圧力、冷却機能に係る伝熱面積等を示す。
- また、既設工認申請書で安全冷却水Ｂ冷却塔（当該冷却塔周りの配管を含む）の仕様として示していた事項のうち、発電炉を参考に仕様表に示す事項に該当しないとした事項については、基本設計方針や添付書類に示す。
- 上記の考え方及び仕様表記載事項の考え方の詳細を３．に示す。

（４）第１回申請の添付書類

- 「共通０６：本文（基本設計方針、仕様表等）、添付書類（計算書、説明書）、添付図面で記載すべき事項」を踏まえ、許可整合、品質保証等に係る事項に加えて、基本設計方針との関係を踏まえた添付書類の対象は、以下のとおりとなる。（添付－６参照）
  - 再処理施設の技術基準への適合性に関する説明書
    - ✓ 火災及び爆発の防止に関する説明書
    - ✓ 耐震性に関する説明書
    - ✓ 強度及び耐食性に関する説明書

- ✓ その他の説明書【自然現象等による損傷の防止に関する説明書（竜巻への配慮に関する説明書、火山への配慮に関する説明書、外部火災への配慮に関する説明書、落雷への配慮に関する説明書、航空機に対する防護設計に関する説明書、津波への配慮に関する説明書）、閉じ込めの機能に関する説明書、安全機能を有する施設及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書、再処理施設への人の不法な侵入等の防止に関する説明書、再処理施設内における溢水による損傷の防止に関する説明書、再処理施設内における化学薬品の漏えいによる損傷の防止に関する説明書】

- 添付書類については、全体の目次、個々の添付書類の目次を示したうえで、今回対象となる項目及び次回以降の申請の対象となる項目を明確にする。
- また、添付書類の各項で全体として示すべき対象のうち、第１回申請に係る部分のみを示す場合には、全体として示すべき対象を示したうえで、第１回申請の対象部分のみを記載していることを明確にする。

（５）第１回申請の補足説明資料

- 「共通０７：添付書類等を踏まえた補足説明すべき項目の明確化」で示した添付書類から補足説明資料として示すべき事項の抽出を２．１に示した技術基準適合対象の全ての項目に実施し、補足説明資料として示すべき項目を明確にする。
- 以下の添付書類で示した詳細設計に係る根拠等を補足説明資料として示す。
  - 火災及び爆発の防止に関する説明書
  - 耐震性に関する説明書
  - 強度及び耐食性に関する説明書
  - 自然現象等による損傷の防止に関する説明書（竜巻への配慮に関する説明書、火山への配慮に関する説明書、外部火災への配慮に関する説明書、落雷への配慮に関する説明書、航空機に対する防護設計に関する説明書）
  - 安全機能を有する施設及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書
  - 再処理施設内における溢水による損傷の防止に関する説明書
  - 再処理施設内における化学薬品の漏えいによる損傷の防止に関する説明書

２．２　ＭＯＸ燃料加工施設

（１）申請対象設備

- 第１回申請は、新規制基準を受けた設工認の最初の申請であることから、申請書の形式等を確認し、後次回の申請に展開できるよう申請対象設備を燃料加工建屋とする。

（２）技術基準適合性説明の対象（添付－３、４参照）

- 「（１）申請対象設備」に示した申請対象設備は、新規制基準施行前に認可を受けている設工認があることから、新規制基準を受けた設工認申請の分割申請のうち、第１回の申請は２項変更の申請となる。そのため、第１回申請では、新規制基準を受けて変更となった事項について申請を行う。
- また、「共通０４：設工認の申請計画の考え方」に示した共通的な事項の分割申請における取扱いを踏まえ、申請内容を取りまとめる。
- 上記を踏まえた第１回申請で説明する適合性説明の対象は、以下の通りである。

項　目		第１回申請の対象の有無	
第４条	核燃料物質の臨界防止	臨界設計に係る設計方針は、単一ユニット等の設備を対象としたものであり、申請対象である燃料加工建屋に対して臨界設計上の考慮を行うものではないため第１回申請対象としない。＊	×
第５条	安全機能を有する施設の地盤	第１回申請対象の燃料加工建屋を設置する地盤に対し考慮すべき事項であるため第１回申請対象とする。 ※新規制基準における新規要求事項：安全機能を有する施設を設置する地盤に対する考慮	○
第６条	地震による損傷の防止	第１回申請対象の燃料加工建屋に対し耐震設計の設計方針を考慮する必要があるため第１回申請対象とする。 ※評価条件の変更等に基づく耐震評価、波及的影響の考慮	○
第７条	津波による損傷の防止	第１回申請対象の燃料加工建屋の構造設計等に直接関係するものではないが、敷地全体に共通の設計方針として考慮すべき事項であるため第１回申請対象とする。	○

項　目		第１回申請の対象の有無	
第 8 条	外部からの衝撃による損傷の防止	第１回申請対象の燃料加工建屋の構造設計等に考慮すべき事項であるため第１回申請対象とする。 ※新規制基準における新規要求事項：防護対象施設を収納する建物（自然現象・人為事象に対する防護設計） 航空機防護に係る設計方針については、変更なし（配置図等の一部を建屋の設計変更を踏まえて適正化）	○
第 9 条	加工施設への人の不法な侵入等の防止	第１回申請対象の燃料加工建屋の構造設計等に直接関係するものではないが、敷地全体に共通の設計方針として考慮すべき事項であるため第１回申請対象とする。	○
第 10 条	閉じ込めの機能	第１回申請対象の燃料加工建屋が限定された区域に閉じ込めるとする設計方針の境界に当たるが、要求事項に変更がないため第１回申請対象としない。（基本設計方針：記載の適正化）	△
第 11 条	火災による損傷の防止	第１回申請対象の燃料加工建屋に安全上重要な施設等を設置することを踏まえ火災区域の設定等の設計方針を説明する必要があるため第１回申請対象とする。 ※新規制基準における新規要求事項：火災区域の設定等	○
第 12 条	加工施設内における溢水等による損傷の防止	第１回申請対象の燃料加工建屋に溢水防護区画を設定すること、屋外の溢水に対する建屋開口部高さを示すこととするため、燃料加工建屋が溢水に係る設計方針に関係するため第１回申請対象とする。 ※新規制基準における新規要求事項：基本方針に係る事項	○
第 13 条	安全避難通路等	第１回申請対象の燃料加工建屋内に安全避難通路を設定するため第１回申請対象とする。 ※新規制基準における新規要求事項：安全避難通路の設定	○
第 14 条	安全機能を有する施設	第１回申請対象の燃料加工建屋は安全機能を有する施設であること、第１回申請対象とする他の条文に係る設計方針の前提となる安全機能を有する施設に共通的に関係する設計方針を示す必要があるため第１回申請対象とする。 ※新規制基準における新規要求事項：設計基準事故の考慮	○

項　目		第１回申請の対象の有無	
第 15 条	材料及び構造	材料及び構造に係る設計方針については、容器、管等に係る事項であり、第１回申請対象の燃料加工建屋の設計方針に関係しないことから第１回申請対象としない。	×
第 16 条	搬送設備	搬送設備に係る設計方針については、核燃料物質を搬送する設備に対する必要な容量の確保、電源喪失時の落下防止等に係る事項であり、第１回申請対象の燃料加工建屋の設計方針に関係しないことから第１回申請対象としない。	×
第 17 条	核燃料物質の貯蔵施設	核燃料物質の貯蔵施設に係る設計方針は、貯蔵設備の容量や崩壊熱の除去等に係る事項であり、第１回申請対象の燃料加工建屋の設計方針に関係しないことから第１回申請対象としない。	×
第 18 条	警報設備等	警報設備等に係る設計方針は、設備の機能の喪失等により施設の安全性を著しく損なうおそれが生じる事象に対し確実に検知して速やかに警報を発する設備に係る事項であり、第１回申請対象の燃料加工建屋の設計方針に関係しないことから第１回申請対象としない。	×
第 19 条	放射線管理施設	放射線管理施設に係る設計方針は、放射線から放射線業務従事者等を防護するための設備に係る事項であり、第１回申請対象の燃料加工建屋の設計方針に関係しないことから第１回申請対象としない。	×
第 20 条	廃棄施設	廃棄施設に係る設計方針は、気体、液体状の廃棄物を排気等するための設備に係る事項であり、第１回申請対象の燃料加工建屋の設計方針に関係しないことから第１回申請対象としない。	×
第 21 条	核燃料物質等による汚染の防止	核燃料物質等による汚染の防止に係る設計方針は、第１回申請対象である燃料加工建屋における管理区域内の汚染のおそれのある部屋の床及び人が触れるおそれのある壁に対する汚染防止に係る事項であるが、要求事項に変更がないことから第１回申請対象としない。（基本設計方針：記載の適正化） ※既認可から要求事項の変更なし	△

項　目		第１回申請の対象の有無	
第 22 条	遮蔽	遮蔽に係る設計方針は、施設からの直接線及びスカイシャイン線による工場等周辺の線量が線量限度を十分下回る等の事項であり、第１回申請対象の燃料加工建屋がその境界であるため第１回申請対象とする。 ※遮蔽扉等の設計変更の反映	○ （基：記載の適正化、仕：変更あり）
第 23 条	換気設備	換気設備に係る設計方針は、核燃料物質等により汚染された空気による放射線障害を防止する必要がある場所に設置するグローブボックス排気設備，工程室排気設備等の換気設備に係る事項であり、第１回申請対象の燃料加工建屋の設計方針に関係しないことから第１回申請対象としない。	×
第 24 条	非常用電源設備	非常用電源設備に係る設計方針は、外部電源系統からの電気の供給が停止した場合に施設の安全機能を確保するために設ける非常用電源設備に係る事項あり、第１回申請対象の燃料加工建屋の設計方針に関係しないことから第１回申請対象としない。	×
第 25 条	通信連絡設備	通信連絡設備の設計方針は、燃料加工建屋は通信連絡設備に係る対象ではないため対象外設計基準事故が発生した場合に工場等内の人に対し必要な指示を行う等のために設ける通信連絡設備に係る事項であり、第１回申請対象の燃料加工建屋の設計方針に関係しないことから第１回申請対象としない。	×
第 26 条	重大事故等対処施設の地盤	第１回申請対象の燃料加工建屋（重大事故を設置する地盤に対し考慮すべき事項であるため第１回申請対象とする。 ※新規制基準における新規要求事項：重大事故等対処施設の設置に対する地盤に対する考慮	○
第 27 条	地震による損傷の防止	第１回申請対象の燃料加工建屋に対し耐震設計の設計方針を考慮する必要があるため第１回申請対象とする。	○
第 28 条	津波による損傷の防止	第１回申請対象の燃料加工建屋の構造設計等に直接関係するものではないが、敷地全体に共通の設計方針として考慮すべき事項であるため第１回申請対象とする。	○

項　目		第１回申請の対象の有無	
第 29 条	火災等による損傷の防止	第１回申請対象の燃料加工建屋に重大事故等対処設備を設置することを踏まえ火災区域の設定等の設計方針を説明する必要があるため第１回申請対象とする。	○
第 30 条	重大事故等対処設備	第１回申請対象の燃料加工建屋は、重大事故等対処設備を収納する建屋であることから、重大事故等の設計に係る事項を第１回申請対象とする。	○
第 31 条	材料及び構造	材料及び構造に係る設計方針については、重大事故等対処設備の容器、管等に係る事項であり、第１回申請対象の燃料加工建屋の設計方針に関係しないことから第１回申請対象としない。	×
第 32 条	臨界事故の拡大を防止するための設備	臨界事故の拡大を防止するための設備に係る設計方針であり、第１回申請対象の燃料加工建屋の設計方針に関係しないことから第１回申請対象としない。	×
第 33 条	閉じ込める機能の喪失に対処するための設備	閉じ込める機能の喪失に対処するための設備に係る設計方針であり、第１回申請対象の燃料加工建屋の設計方針に関係しないことから第１回申請対象としない。	×
第 34 条	工場等外への放射性物質の拡散を抑制するための設備	工場等外への放射性物質の拡散を抑制するための設備に係る設計方針であり、第１回申請対象の燃料加工建屋の設計方針に関係しないことから第１回申請対象としない。	×
第 35 条	重大事故等への対処に必要となる水の供給設備	工場等外への放射性物質の拡散を抑制するための設備に係る設計方針であり、第１回申請対象の燃料加工建屋の設計方針に関係しないことから第１回申請対象としない。	×
第 36 条	電源設備	電源設備に係る設計方針であり、第１回申請対象の燃料加工建屋の設計方針に関係しないことから第１回申請対象としない。	×
第 37 条	監視測定設備	監視測定設備に係る設計方針であり、第１回申請対象の燃料加工建屋の設計方針に関係しないことから第１回申請対象としない。	×
第 38 条	緊急時対策所	緊急時対策所に係る設計方針であり、第１回申請対象の燃料加工建屋の設計方針に関係しないことから第１回申請対象としない。	×

項　目		第１回申請の対象の有無	
第 39 条	通信連絡を行うために必要な設備	通信連絡を行うために必要な設備に係る設計方針であり、第１回申請対象の燃料加工建屋の設計方針に関係しないことから第１回申請対象としない。	×

＊既認可の建物の仕様表に「臨界安全上必要がある場合には，中性子相互干渉を考慮する貯蔵施設等の周囲に○cm以上のコンクリートを配置し，核的に隔離する設計」として記載した事項については、共通０６　本文（基本設計方針、仕様表等）、添付書類（計算書、説明書）、添付図面で記載すべき事項」での仕様表記載事項の整理において単一ユニットの装置の仕様表で展開するとしたことから核燃料物質の臨界防止に係る設計方針は設備に関する事項として整理。

【凡例】○：第１回申請対象（要求事項の変更，仕様表の記載内容の変更，基本設計方針の変更後追加事項又は仕様表変更あり条文）

△：記載の適正化（要求事項の変更及び基本設計方針の変更後追加事項又は仕様表変更なし条文）

×：第１回申請対象外

- 上記のとおり既設工認から変更がない事項のうち、外部衝撃のうち航空機防護については、設工認申請書では、基本設計方針を示し、本文仕様表、添付書類において変更がない旨を示す。
- 核燃料物質等による汚染の防止については、既設工認から変更がない事項ではあるが、発電炉を参考として閉じ込めに係る添付書類として汚染防止の詳細設計について示す。

（３）第１回申請の本文事項

- 「（２）第１回申請で説明する適合性説明の対象」を踏まえ、第１回申請の本文事項を以下のとおりとする。

１）基本設計方針

- 基本設計方針の対象としては、以下のとおりである。（添付－７参照）
  - 共通項目（地盤、自然現象等（地震による損傷の防止、津波による損傷の防止、外部からの衝撃による損傷の防止）、火災等による損傷の防止、加工施設内における溢水による損傷の防止、設備に対する要求事項（安全機能を有する施設及び重大事故等対処設備）、その他（加工施設への人の不法な侵入等の防止、安全避難通路等）
  - 個別項目（成形施設，被覆施設，組立施設，核燃料物質の貯蔵施設，放射性廃棄物の廃棄施設等（燃料加工建屋に該当する事項）、火災防護設備、溢水防護設備）
- 上記の基本設計方針に対する分割申請での第１回申請での申請対

象の考え方については、「共通０６　本文（基本設計方針、仕様表等）、添付書類（計算書、説明書）、添付図面で記載すべき事項」に示す。

２）仕様表

- 燃料加工建屋に係る仕様表を申請する。仕様表は、「共通０６：本文（基本設計方針、仕様表等）、添付書類（計算書、説明書）、添付図面で記載すべき事項」で示したとおり前後表の形式とするとともに、発電炉を参考とし、仕様表に示すべき事項として、建屋の寸法、材料、遮蔽上期待する燃料加工建屋の壁厚等の主要寸法及び材料を示す。
- また、既設工認申請書で燃料加工建屋の仕様として示していた事項のうち、発電炉を参考に仕様表に示す事項に該当しないとした事項については、基本設計方針や添付書類に示す。
- 上記の考え方及び仕様表記載事項の考え方の詳細を３．に示す。

（４）第１回申請の添付書類

- 「共通０６：本文（基本設計方針、仕様表等）、添付書類（計算書、説明書）、添付図面で記載すべき事項」を踏まえ、許可整合、品質保証等に係る事項に加えて、基本設計方針との関係を踏まえた添付書類の対象は、以下のとおりとなる。（添付－８参照）
  - 加工施設の技術基準への適合性に関する説明書
    - ✓ 放射線による被ばくの防止に関する説明書
    - ✓ 加工施設の耐震性に関する説明書
    - ✓ その他の説明書【加工施設の自然現象等による損傷の防止に関する説明書（自然現象等への配慮に関する説明書、竜巻への配慮に関する説明書、火山への配慮に関する説明書、外部火災への配慮に関する説明書、航空機に対する防護設計に関する説明書）、津波への配慮に関する説明書、加工施設の閉じ込めの機能に関する説明書（塗装（天井面塗装，床面塗装）を示した図面を含む）、安全機能を有する施設及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書、加工施設への人の不法な侵入等の防止に関する説明書、火災及び爆発の防止に関する説明書、加工施設内における溢水による損傷の防止に関する説明書、安全避難通路に関する説明書】

- なお、「加工施設内における溢水による損傷の防止に関する説明書」については、溢水に係る詳細設計を展開する設備との関係で次回申請において詳細な設計情報を示すことを添付書類で明確にする。
- 添付書類については、添付書類全体の目次、個々の添付書類の目次を示したうえで、今回対象となる項目及び次回以降の申請の対象となる項目を明確にする。
- また、添付書類の各項で全体として示すべき対象のうち、第１回申請に係る部分のみを示す場合には、全体として示すべき対象を示したうえで、第１回申請の対象部分のみを記載していることを明確にする。

（５）第１回申請の補足説明資料

- 「共通０７：添付書類等を踏まえた補足説明すべき項目の明確化」で示した添付書類から補足説明資料として示すべき事項の抽出を２．１に示した技術基準適合対象の全ての項目に実施し、補足説明資料として示すべき項目を明確にする。
- 以下の添付書類で示した詳細設計に係る根拠等を補足説明資料として示す。
  - 放射線による被ばくの防止に関する説明書
  - 加工施設の耐震性に関する説明書
  - 加工施設の自然現象等による損傷の防止に関する説明書（竜巻への配慮に関する説明書、火山への配慮に関する説明書、外部火災への配慮に関する説明書）
  - 火災及び爆発の防止に関する説明書
  - 安全機能を有する施設及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書
  - 安全避難通路に関する説明書

- また、既認可から燃料加工建屋は、建屋の増床及び階高の寸法変更、壁開口部の構造、寸法及び材質の変更等の設計変更を行っており、これらの設計変更の影響および設計変更に伴う添付書類における考慮事項を「放射線による被ばくの防止に関する説明書」、「耐震性に関する説明書」、「航空機に対する防護設計に関する説明書」に係る補足説明資料として示す。

３．仕様表記載項目

３．１　仕様表記載項目の基本的な整理の流れ

- 既認可仕様表のうち,「仕様表に記載するもの」と「基本設計方針，主要設備リスト，添付書類及び添付図面（以下「基本設計方針等」という。）で記載するもの」に分類する。分類に際して，基本設計方針の要求種別の整理結果(機能要求②)を踏まえて仕様表記載項目を整理するとともに，新規要求に対する記載項目を追加する。
- 上記において整理した仕様表記載項目に対して，発電炉の要目表を参考に，記載項目と記載程度が同程度であるかどうかを確認し，必要に応じて追加等の修正を行う。

３．２　基本設計方針を踏まえた仕様表記載項目の整理の考え方

（１）　基本設計方針の種別分類

a. 基本設計方針は，要求種別を基本方針（冒頭宣言，定義），設置要求，機能要求（①又は②），評価要求，運用要求に分類する。

b. 要求種別の分類の考え方は以下の通りである。

要求種別	分類の考え方
基本方針	● 定義は，基本設計方針で使用されている用語を説明するもの。 ● 冒頭宣言は，設計項目となるまとまりごとの概要を示したものであり，冒頭宣言以降の基本設計方針で具体的な設計項目が示されているもの。 ● 本要求種別から検査への展開は行わない。
設置要求	● 事業変更許可申請書，技術基準規則に基づいて，設備，機器を設置することを約束し，その設置する設備，機器に性能，機能を要求しないもの（元々設置する機器が，所要機能を達成するためのものとして汎用的に設計され，設置することで適合説明するもの）。 例：出入管理設備，通信連絡設備等 ● 検査では，設備，機器が設置（据付，外観，状態確認）されていることを確認する。
機能要求①	● 設置する設備，機器に機能を要求するもので，機能を達成することを系統構成及び設備構成によって説明するもの。 ● 検査では，機能を達成するための系統構成及び設備構成を確認する
機能要求②	● 設置する設備，機器の技術基準の要求事項を満足するために必要な具体的な仕様（数値）によって適合説明するもの 例：個々の設備，機器が所要の機能，性能を発揮するう

	えで当該数値を満足するよう詳細設計～設計の妥当性確認まで実施するもの ● 検査では，具体的な数値に関する検査（材料，寸法，耐圧，機能確認検査等）により必要な仕様が確保されていることを確認する。
評価要求	● 設置する設備，機器が期待する機能を達成することを適合説明するために試験，評価，計算を必要とするもの。 ● 検査では，評価条件を満足していることを確認する。
運用要求	● 運用要求は保安規定等でその運用を担保するもの。 ● 検査では，手順化されていることを確認する。

（２） 基本設計方針を踏まえた仕様表記載項目の整理

a. 基本設計方針は，「共通 06：本文（基本設計方針，仕様表等），添付書類（計算書，説明書），添付図面で記載すべき事項」を踏まえて仕様表記載項目の整理を行う。

b. 基本設計方針に基づく具体的な設計の結果として，技術基準規則への適合性の観点で申請対象設備が発揮すべき機能・性能を実現するための要件となる数値等は，仕様表に記載する。

c. 基本設計方針のうち耐震設計，竜巻防護設計等の強度評価に係る内容に対しては，添付書類において，基本方針及び基本方針に対する評価方法を示した上で，評価結果として計算書等で各部材の発生応力等の計算結果を示し，許容応力等と比較することにより妥当性を確認する。この場合において，評価条件となる個々の強度部材の寸法，材料（基礎ボルトの材料，径，本数，ピッチ等），強度(支持地盤の極限支持力度等)は添付書類において示し，仕様表には構造がわかる情報（主要寸法及び主要材料）を記載する。主要寸法及び主要材料の記載程度は発電炉の類似設備の要目表及び基本設計方針に示される仕様を参考とする。

なお，仕様表記載項目とならない基本設計方針についても，基本設計方針検査として，基本設計方針のとおりであること，評価された条件どおりのものが設置されていることを据付・外観検査，状態確認検査等により確認する。

３．３　第１回設工認申請の仕様表記載項目

３．３．１　建屋

（１）申請対象設備

a.　燃料加工建屋

（２）記載項目

a.　燃料加工建屋の既認可仕様表及び要求種別の整理結果(機能要求②)を踏まえ,「名称」「主要構造」「主要寸法」「主要材料」を仕様表記載項目とし，それ以外の「特記事項」等については基本設計方針等に記載を行う。

上記について，建屋及び支持地盤は，基本設計方針の要求種別の整理結果として機能要求②は抽出されないが，機能要求②を有する設備を間接支持する機能として仕様表にその構造がわかる情報(「主要寸法」「主要材料」) を記載する。

また，既認可仕様表に記載の「壁厚等」は，仕様表記載事項であるが，建屋壁遮蔽の厚さを示すものであるため２．２に示す建屋遮蔽(燃料加工建屋)の仕様表に記載することとする。

b.　なお,発電炉(BWR)の原子炉建屋原子炉棟及び原子炉建屋基礎スラブの要目表を参考に以下のとおり，記載項目と記載程度を合わせることとする。

①　「主要寸法」に「壁厚さ」として，外壁の壁厚さ(最小～最大)を追加する。

②　「主要寸法」の「高さ」に地下階の高さを追加する。

③　「個数」を追加する。

④　基礎の構造を示す情報として,「種類」「主要寸法」「主要材料」「底面の標高」を追加する。

⑤　その他記載項目の名称を一致させる。(「主要構造」→「種類」,「南北方向，東西方向」→「たて×横」等)

（３）記載方法

仕様のうち，新規制基準を受けて変更となったものについては，変更後に記載する。

上記を踏まえた燃料加工建屋の仕様表記載例を添付－９に示す。

３．３．２　遮蔽設備

（１）申請対象設備

a.　建屋遮蔽（燃料加工建屋）

b.　遮蔽扉（燃料加工建屋）※１

c.　遮蔽蓋（燃料加工建屋）※２

※１　遮蔽扉のうち，搬送装置の搬送上に設置する遮蔽扉は，搬送装置と同じ設備区分とし，搬送装置の申請に合わせて申請する。上記を除く遮蔽扉は，遮蔽扉(燃料加工建屋)として，第１回の燃料加工建屋の設備区分で申請する。

※２　遮蔽蓋のうち，遮蔽蓋支持架台及び遮蔽蓋支持架台に設置する遮蔽蓋(燃料集合体貯蔵設備)は，燃料集合体貯蔵設備を構成する施設として，燃料集合体貯蔵設備の申請に合わせて申請する。また，建屋躯体の孔に設置する遮蔽蓋は，遮蔽蓋(燃料加工建屋)として，燃料加工建屋の設備区分で申請する。

（２）記載項目

a.　燃料加工建屋（壁厚等），遮蔽扉及び遮蔽蓋の既認可仕様表及び要求種別の整理結果(機能要求②）を踏まえ，「名称」「個数」「構造の種類」「主要寸法」「材料」を仕様表の記載項目とし，それ以外については基本設方針等に記載を行う。

b.　なお，発電炉の生体遮蔽装置の要目表を参考に以下のとおり，記載項目及び記載程度を合わせることとする。

①　遮蔽体を個別に区別せず，設置階ごとに同一仕様(「主要寸法」,「材料」）のものをまとめて記載し，遮蔽体の配置については添付図面において示す。

②　このため，（２）b.で既認可仕様表から記載項目として整理した個々の遮蔽体の「個数」については記載項目とせず，添付図面で配置を示すことで個数を読み取れるようにする。

③　また，「構造の種類」についても，「材料」と同様な情報であり，発電炉の生体遮蔽装置においても記載項目としていないことから，記載項目としない。

④　「主要寸法」は，設計確認値（遮蔽設計上考慮する厚さ）と公称値を記載する。

（３）記載方法

a. 仕様のうち，新規制基準を受けて変更となったものについては，変更後に記載する。

b. 今回，一部の遮蔽蓋及び遮蔽扉を取り止め，コンクリート壁に変更している。設計変更により取り止める場合は，変更前に既認可の仕様を記載し，変更後に「－」と記載した上で遮蔽蓋又は遮蔽扉を取り止めによる変更であることを注釈に示す。なお，コンクリート壁は，建屋遮蔽(燃料加工建屋)の仕様表にて展開する。

上記を踏まえた建屋遮蔽（燃料加工建屋），遮蔽扉（燃料加工建屋）及び遮蔽蓋（燃料加工建屋）の仕様表記載例をそれぞれ添付－10，添付－11 及び添付－12 に示す。

３．３．３　火災区域構造物及び火災区画構造物

（１）申請対象設備

a. 火災区域構造物及び火災区画構造物（燃料加工建屋）

（２）記載項目

a. 既認可仕様表がないため，既認可仕様表の整理は省略する。

b. 要求種別の整理結果(機能要求②)を踏まえ，「主要寸法」「材料」を記載する。「主要寸法」には壁厚さとして，３時間耐火に必要な壁厚さを記載する。

c. なお，発電炉の火災区域構造物及び火災区画構造物の要目表の記載項目を参考に以下のとおり，記載程度を合わせることとする。

- 「主要寸法」は設計確認値と公称値を記載し，公称値は火災区域と火災区画の壁厚さのうち最小のものを示す。

（３）記載方法

既認可において，火災区域構造物及び火災区画構造物の仕様表を申請していなかったことから，仕様は全て変更後に記載する。

上記を踏まえた火災区域構造物及び火災区画構造物（燃料加工建屋）の仕様表記載例を添付－13 に示す。

３．３．４　飛来物防護設備

（１）申請対象設備

a. 飛来物防護ネット（再処理設備本体用　安全冷却水系冷却塔Ｂ）

（２）記載項目

a. 仕様表として記載する要求種別の整理結果(機能要求②)を踏まえ、「主要寸法」、「主要材料」を仕様表記載項目として記載する。

また、共通 06 で整理している共通的に仕様表に記載する項目を踏まえ、「名称」、「種類」、「基数」を記載するとともに、杭基礎の構造が分かる情報として、「種類」、「主要寸法」、「主要材料」を仕様表記載項目として記載する。

b. 新規・変更要求のうち、再処理施設特有の設計として、竜巻対策として補助防護板を設置、外部火災対策として耐火塗装を施工，耐震性を確保するための座屈拘束ブレースを設置するが、当該設計の担保事項を踏まえ、記載項目を以下のとおりとする。

- 支持架構に直接設置する防護ネットの構成部品の一部である補助防護板は、防護ネットと支持架構の隙間を、通過が許容できる飛来物（砂利）以下の大きさとするために設置する。補助防護板は、防護ネットと架構の隙間から侵入する飛来物を受け止める強度を要求されることを踏まえ、強度を担保するために必要となる補助防護板の「主要寸法（厚さ)」、「主要材料」を仕様表記載項目として記載する。
- 航空機墜落火災による熱影響に対し、支持架構が安全機能を損なわないようにするために、耐火被覆を施工する。この際、耐火被覆は所定の耐火性能が要求されるため、耐火被覆の耐火性能を担保するものとして、耐火被覆の「種類」、「厚さ」を仕様表記載項目として記載を行う。

  また、鋼材の厚さを踏まえて耐火被覆を施工する範囲を決定するために必要となる「離隔距離表」を別紙として添付する。
- 耐震性を確保するため，支持架構には地震応答を低減するための座屈拘束ブレースを採用した制振構造とする。座屈拘束ブレースは，ブレースとして働く中心部材を座屈拘束材（鋼管とモルタル）で拘束し，本部材を地震時に降伏させ，安定的に塑性化することでエネルギー吸収を期待するものとなることから，耐震性を確保するものとして，支持架構の一部として座屈拘束ブレースの座屈拘束材の「主要材料」を仕様表記載項目として記載するとともに、座屈拘束ブレース（制振用アンボンドブレース）は一般財団法人日本建築センターの評定を取得したものであることを注記で記載する。

c. なお、３．３．４（２）a.で整理した仕様表記載項目は、発電炉の防護ネットとして基本設計方針で記載している項目及び杭基礎の構造を有する貯水堰の要目表記載項目と同等であることを確認した。

（３）記載方法

飛来物防護ネットは、新規に設置する設備であることから、仕様は全て変更後に記載する。

上記を踏まえた飛来物防護ネットの仕様表記載例を添付－14 に示す。なお、新規要求である竜巻対策および外部火災対策に係る仕様表記載項目の整理の考え方の詳細を添付－17、18 示す。

３．３．５　熱交換器

（１）申請対象設備

a. 安全冷却水冷却塔

（２）記載項目

a. 安全冷却水冷却塔の既認可仕様表及び要求種別の整理結果（機能要求②）を踏まえ、以下の記載項目とする。

- 全般事項として「名称」、「種類」、「個数」、「取付箇所」
- 冷却塔として「容量」、「最高使用圧力」、「最高使用温度」、「伝熱面積」、「主要寸法」、「主要材料」
- 原動機として「種類」、「出力」、「ファン台数」
- 基礎としては「主要寸法」、「主要材料」
- それ以外の「特記事項」等については基本設計方針等に記載を行う。

b. 新規・変更要求のうち、再処理施設特有の設計内容としては、外部火災対策として耐火被覆の施工及び遮熱板を設置するが、当該設計の担保事項を踏まえ、記載項目を以下のとおりとする。

- 航空機墜落火災による熱影響に対し、支持架構が安全機能を損なわないようにするために、耐火被覆を施工する。この際、耐火被覆は所定の耐火性能が要求されるため、耐火被覆の耐火性能を担保するものとして、耐火被覆の「種類」、「厚さ」を仕様表記載項目として記載を行う。

  また、鋼材の厚さを踏まえて耐火被覆を施工する範囲を決定するために必要となる「離隔距離表」を別紙として添付する。
- 耐火被覆を施工できない駆動部等の部材は、航空機墜落火災の熱

影響（輻射）を遮るために、遮熱板を設置する。遮熱板は、熱影響（輻射）を遮るように防護対象を囲むように設置することを踏まえ、熱影響（輻射）を遮ることを担保するものとして、遮熱板の「高さ」、「厚さ」及び「材質」を仕様表記載項目として記載するとともに、遮熱板を設置する対象を仕様表の注記で記載する。また、遮熱板から生じる輻射による間接的な影響を与えないことを担保するために、遮熱板には支持架構と同様に耐火被覆を施工することも注記する。

c. 申請する冷却塔は、空冷式の熱交換器であり、同様の設備が発電炉にはないため、別の型式の熱交換器であるタンクベント冷却器の冷却機能に係る要目表記載項目を参考に、３．３．５（２）a.で整理した内容と同等であることを確認した。

基礎は既認可で記載している情報のほかに発電炉の原子炉建屋基礎スラブの要目表を参考に、以下のとおり、記載項目と記載程度を合わせることとする。

- 「種類」を追加する。
- 「主要寸法」に「底面の標高」を追加する。

また、第十二条（溢水防護）及び第十三条（化学薬品防護）の要求種別の整理結果を踏まえて記載項目とする「取付箇所」については、発電炉の溢水防護対象設備である代替燃料プール冷却系熱交換器の「取付箇所」の記載項目と記載程度に合わせる。

（３）記載方法

仕様のうち、新規制基準を受けて変更となったものについては、変更後に記載する。

上記を踏まえた安全冷却水冷却塔の仕様表記載例を添付－15 に示す。なお、新規要求である竜巻対策および外部火災対策に係る仕様表記載項目の整理の考え方の詳細を添付－17、18 に示す。

３．３．６　配管

（１）申請対象設備

a. 安全冷却水冷却塔～安全冷却水冷却塔供給ヘッダー合流点

b. 安全冷却水冷却塔戻りヘッダー分岐点～安全冷却水冷却塔

（２）記載項目

a. 既認可仕様表及び要求種別の整理結果（機能要求②）を踏まえ、「名称」、「最高使用圧力」、「最高使用温度」、「外径」、「厚さ」、「材料」を仕様表記載項目とし、それ以外の「特記事項」等については基本設計方針等に記載を行う。

b. なお、３．３．６（２）a.で整理した仕様表記載項目は、発電炉の要目表で記載している項目と同等であることを確認した。

（３）記載方法

仕様は既認可から変更がないことから、全て変更前に記載する。

また、共通０９「申請対象設備の選定」に基づく申請対象設備の整理の結果、仕様表対象外となる配管については、変更前に既認可の内容を記載し、変更後は「－」と記載するとともに、主配管に該当しないため、記載の適正化を行うことを注記する。

上記を踏まえた配管の仕様表記載例を添付－16 に示す。

また、配管の仕様表記載項目の整理にあたっては、配管の申請範囲の考え方を明確にした上で配管名称を整理する必要があることから、配管の申請範囲の考え方を添付－19 に示す。

４．目次等の申請書として明確にすべき事項

- 本文目次、主要設備・兼用設備リスト、準拠規格、添付書類目次等の申請書として明確にすべき事項については、発電炉、当社濃縮施設等の前例を踏まえて整理する。
- 各項目の内容の整理方針や記載案を別紙に示す。

以　上

「設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理」

1. 基本的な作成方針

申請対象設備における技術基準規則への適合性を整理するにあたり，申請対象となる機器と対応する技術基準規則の条項を明確にする。このため，以下の方針に基づき,「設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理」（以下「整理表」という。）を作成する。

- 申請対象設備と技術基準規則の適合性に係る整理は,「各条 00 資料　本文，添付，補足説明項目への展開」の別紙２及び共通 09「申請対処設備の選定」の結果に基づいて実施する。
- 技術基準規則の各条項の適合性を示す設備について,「○」を記載する。また，既認可より変更がない設備については,「△」を記載する。
- 技術基準規則の適合性のほか，許可整合性の観点による申請対象設備については,「<<○>>」を記載する。既認可より変更がない設備については,「<<△>>」を記載する。
- 第 16 条「安全機能を有する施設」の第５項の共用に係る要求は，別紙２にて整理することから，各条の別紙２での整理結果をまとめて整理表に記載する。
- 第 36 条「重大事故等対処設備」に係る要求は，重大事故等対処設備の各条文（第 38 条から第 51 条）の別紙２において，第 36 条の要求の適合を受ける設備を整理することから，各条の別紙２での整理果をまとめて整理表に記載する。
- 共通 09 に示す「施設共通　基本設計方針」として示す設備等（安全避難通路，不法侵入の防止に係る機器，運用，評価条件，評価結果等）は，整理表の下部にまとめて記載する。なお，各条の「施設共通　基本設計方針」は，次表にて記載する。
- 兼用する設備のうち，設計基準対象の施設として適合を受ける設備又は重大事故等対処施設として適合を受ける設備のいずれに該当するか，わかるよう注記を記載する。

2.　各条における技術基準適合性及び許可整合性の「○」付けの考え方

各条における「○」付けは，各条 00 資料の別紙２及び共通 09 の結果に基づき記載する。各条の考え方は以下の分類で整理され，その内容を表１「「設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理」における各条の記載の考え方」に示す。

(1)　共通項目に係る条文における「○」付け

・第 16 条「安全機能を有する施設」等，共通項目として複数の設備に要求する共通的な要求のある条文について，各設備に共通的な要求の対象となる設備を整理し，「○」付けを行う。

・全体的な方針として「施設共通　基本設計方針」にて技術基準規則の適合性を示す第 16 条第１項の「環境条件」，第 11 条第３項の「不燃性又は難燃性の材料の使用」等については，「施設共通　基本設計方針」に○を付け，注記にて「施設共通　基本設計方針」にて示すことがわかるように記載する。（第９条：不法侵入の防止措置，第 11 条第３項：不燃性又は難燃性材料の使用，第 16 条第１項：環境条件，第 16 条第２項及び第３項：試験・検査性，第 16 条第４項：内部発生飛散物，第 35 条第３項：不燃性又は難燃性の材料の使用，第 36 条第１項：操作の確実性，第 36 条第３項：アクセスルート　等）

・許可整合性の要求に対応する設備については「<<○>>」を記載する。（第 36 条：地震を要因とする重大事故等の対処をするための重大事故等対処設備を設置する建屋　等）

(2)　個別項目に係る条文における「○」付け

・要求事項を踏まえて，対応する設備について，「○」付けを行う。

・許可整合性の観点の要求の対応する設備については「<<○>>」を記載する。（第 45 条：貯水槽を設置する建物，第 46 条：内的重大事故等対処に用いる母線　等）

・重大事故等対処する際の車両等は，「<<○>>」を記載する。

以上

表１　「設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理」における各条の記載の考え方

条文	技術基準規則	「○」，「△」，「―」の考え方	「＜＜○＞＞」，「＜＜△＞＞」の考え方	施設共通　基本設計方針により技術基準適合性を説明するもの
第四条第１項	安全機能を有する施設は，核燃料物質の取扱い上の一つの単位(次項において「単一ユニット」という。)において，運転時に予想される機械若しくは器具の単一の故障若しくはその誤作動又は運転員の単一の誤操作が起きた場合に，核燃料物質が臨界に達するおそれがないよう，核燃料物質を収納する機器の形状寸法の管理，核燃料物質の濃度，質量若しくは同位体の組成の管理若しくは中性子吸収材の形状寸法，濃度若しくは材質の管理又はこれらの組合せにより臨界を防止するための措置その他の適切な措置が講じられたものでなければならない。	・単一ユニットを持つ機器（臨界安全管理表に記載されている単一ユニットの臨界安全設計に係る機器等） ・臨界安全設計の観点から設けられた計測制御設備，安全保護回路及びそれらのインターロックにより動作する主要弁 ・分析設備のうち，回分操作に係る濃度分析に使用する分析装置類 なお，既認可から単一ユニットの臨界安全設計に係る考え方について，変更はないため，「△」とする。	―	・臨界安全管理を行う機器から臨界安全管理対象外の機器への溶液の移送
第四条第２項	安全機能を有する施設は，単一ユニットが二つ以上存在する場合において，運転時に予想される機械若しくは器具の単一の故障若しくはその誤作動又は運転員の単一の誤操作が起きた場合に，核燃料物質が臨界に達するおそれがないよう，単一ユニット相互間の適切な配置の維持若しくは単一ユニットの相互間における中性子の遮蔽材の使用又はこれらの組合せにより臨界を防止するための措置が講じられたものでなければならない。	・２つ以上の単一ユニットを有し，核的に安全な配置の維持が必要である設備（臨界安全管理表に記載されている複数ユニットの臨界安全設計に係る機器等） なお，既認可から複数ユニットの臨界安全設計に係る考え方について，変更はないため，「△」とする。	―	―
第四条第３項	再処理施設には，臨界警報設備その他の臨界事故を防止するために必要な設備が設けられていなければならない。	・臨界警報装置，溶解槽 放射線レベル計，可溶性中性子吸収材緊急供給回路及びせん断停止回路 ・溶解槽への可溶性中性子吸収材自動供給に係る機器等 なお，既認可から臨界警報装置，可溶性中性子吸収材自動供給に係る機器等について，変更はないため，「△」とする。	―	―
第五条第１項	安全機能を有する施設は，事業指定基準規則第六条第一項の地震力が作用した場合においても当該安全機能を有する施設を十分に支持することができる地盤に設置されたものでなければならない。	「○」の対象は以下のとおり ・耐震重要施設及びそれらを支持する建物・構築物	―	・耐震重要施設以外の建物・構築物の支持性能　等
第六条第１項	安全機能を有する施設は，これに作用する地震力(事業指定基準規則第七条第二項の規定により算定する地震力をいう。)による損壊により公衆に放射線障害を及ぼすことがないものでなければならない。	・耐震クラスS，B，Cの施設※1及びそれらを支持する建物・構築物 ※1 重大事故等対処施設のみの要求の機器及び可搬型の機器は対象外 なお，既認可から耐震クラスB及びCの施設に係る設計について，変更はないため，「△」とする。 また，耐震重要施設の評価が必要となる耐震設計がＳクラスの設備，波及的影響及び機能維持の評価が必要となる設備（動的地震力を適用する設備）について，要求事項が追加となるため，「○」とする。 新設する設備については、新たに適合性を確認するため，「○」とする。	―	・動的地震力の組合せ方法　等
第六条第２項	耐震重要施設(事業指定基準規則第六条第一項に規定する耐震重要施設をいう。以下同じ。)は，基準地震動による地震力(事業指定基準規則第七条第三項に規定する基準地震動による地震力をいう。以下同じ。)に対してその安全性が損なわれるおそれがないものでなければならない。	「○」の対象は以下のとおり ・耐震重要施設及びそれらを支持する建物・構築物	―	
第六条第３項	耐震重要施設は，事業指定基準規則第七条第三項の地震により生ずる斜面の崩壊によりその安全性が損なわれるおそれがないものでなければならない。	―※ ※ 周辺に斜面はないことから「―」とする。	―	―
第七条第１項	安全機能を有する施設は，基準津波(事業指定基準規則第八条に規定する基準津波をいう。第三十四条において同じ。)によりその安全性が損なわれるおそれがないものでなければならない。	「○」の対象は以下のとおり ・耐震重要施設及びそれらを支持する建物・構築物	―	・耐震重要施設に含まれない安全機能を有する施設の津波に対する考慮
第八条第１項	安全機能を有する施設は，想定される自然現象(地震及び津波を除く。)によりその安全性を損なうおそれがある場合において，防護措置，基礎地盤の改良その他の適切な措置が講じられたものでなければならない。	「○」の対象は以下のとおり ・外部からの衝撃を防護する建屋 ・外気を取り入れる設備（非常用ディーゼル発電機，安全空気圧縮装置等） ・竜巻防護対策設備（飛来物防護ネット，板） ・屋外に設置する安重機器（冷却塔，非常用ディーゼル発電機）　等	―	・安全上重要な施設に含まれない安全機能を有する施設に対する運用上の考慮　等
第八条第２項	安全機能を有する施設は，周辺監視区域に隣接する地域に事業所，鉄道，道路その他の外部からの衝撃が発生するおそれがある要因がある場合において，事業所における火災又は爆発事故，危険物を搭載した車両，船舶又は航空機の事故その他の敷地及び敷地周辺の状況から想定される事象であって人為によるもの(故意によるものを除く。)により再処理施設の安全性が損なわれないよう，防護措置その他の適切な措置が講じられたものでなければならない。	「○」の対象は以下のとおり ・外部からの衝撃を防護する建屋 ・制御室換気設備 ・竜巻防護対策設備（飛来物防護ネット，板） ・屋外に設置する安重機器（冷却塔，非常用ディーゼル発電機）　等	―	
第八条第３項	安全機能を有する施設は，航空機の墜落により再処理施設の安全性を損なうおそれがある場合において，防護措置その他の適切な措置が講じられたものでなければならない。	・外部からの衝撃を防護する建屋，洞道及び屋外に設置する安重機器（冷却塔，非常用ディーゼル発電機　等） なお，既認可から安全機能を有する施設に対する航空機の墜落に対する防護設計について，変更はないため，「△※」とする。 ただし，移設する安全冷却水A冷却塔については，新たに適合性を確認するため，「○」とする。 ※ 施設共通　基本設計方針である「航空路の変更確認」については，新たに適合性を確認するため，「○」とする。	―	・航空路の変更等の状況確認

表１　「設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理」における各条の記載の考え方

条文	技術基準規則	「○」，「△」，「―」の考え方	「＜＜○＞＞」，「＜＜△＞＞」の考え方	施設共通　基本設計方針により技術基準適合性を説明するもの
第九条第１項	再処理施設を設置する工場又は事業所(以下「工場等」という。)は，再処理施設への人の不法な侵入，再処理施設に不正に爆発性又は易燃性を有する物件その他人に危害を与え，又は他の物件を損傷するおそれがある物件が持ち込まれること及び不正アクセス行為(不正アクセス行為の禁止等に関する法律(平成十一年法律第百二十八号)第二条第四項に規定する不正アクセス行為をいう。第二十二条第二項第五号において同じ。)を防止するため，適切な措置が講じられたものでなければならない。	―※ ※ 不法侵入の防止に係る措置等については，施設共通　基本設計方針として整理し，各設備は「－」とする。	―	・人の不法な侵入の防止に係る措置 ・不正アクセス行為の防止に係る措置　等
第十条第１項	安全機能を有する施設は，次に掲げるところにより，使用済燃料，使用済燃料から分離された物又はこれらによって汚染された物(以下「使用済燃料等」という。)を限定された区域に閉じ込める機能を保持するように設置されたものでなければならない。	・設計基準事故対処のために必要な換気系統（分離建屋と精製建屋の建屋給気閉止ダンパ，固化セル隔離ダンパ，固化セル圧力放出系及び安全上重要な施設の分類（1），（2）に該当する設備の排気系統） ・崩壊熱除去機能を求められる設備 ・放射性物質を内包する設備とその排気系統 ・計測制御設備，安全保護回路 ・計装用の安全圧縮空気系 ・安全上重要な施設の分類（15）の安全上重要な閉じ込め機能を支援する施設及び機器保護の観点から安全上重要な施設へ安全冷却水を供給する系統及び機器 ・プルトニウム濃縮缶からの排気系の浄化機能維持に係る設備（注水槽と液位計） なお，既認可から使用済燃料等を限定された区域に閉じ込める機能について，変更はないため，「△」とする。 ただし，移設する安全冷却水A冷却塔については，新たに適合性を確認するため，「○」とする。 また，高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備の固化セル圧力放出系前置フィルタユニットについては，改造を実施し，改めて適合性を確認するため，「○」とする。	―	・放射性物質を限定された区域に閉じ込める設計 ・放射性物質が漏えいし難い設計 ・ウランを含む粉末，焼却灰その他の粉末状の放射性物質を密閉した系統及び機器内で取り扱う設計 ・放射性物質を内包する系統及び機器をセル等又は室に収納する設計
第十条第１項 第一号	流体状の使用済燃料等を内包する容器又は管に使用済燃料等を含まない流体を導く管を接続する場合には，流体状の使用済燃料等が使用済燃料等を含まない流体を導く管に逆流するおそれがない構造であること。	―※ ※ 逆流防止については，施設共通　基本設計方針として整理し，各設備は「－」とする。 なお，既認可から逆流防止に係る設計について，変更はないため，施設共通　基本設計方針を「△」とする。	―	・逆流防止の措置
第十条第１項 第二号	セルは，その内部を常時負圧状態に維持し得るものであること。	・閉じ込め安重のセル※を負圧にする換気設備の排気系 ※　安全上重要な施設の分類（4）に該当するセル なお，既認可からセルの常時負圧維持に係る設計について，変更はないため，「△」とする。	―	―
第十条第１項 第三号	液体状の使用済燃料等を取り扱う設備をその内部に設置するセルは，当該設備からの当該物質の漏えいを監視し得る構造であり，かつ，当該物質が漏えいした場合にこれを安全に処理し得る構造であるとともに当該物質がセル外に漏えいするおそれがない構造であること。	・セル等に設置している受皿及び重力流による回収系が設置される設備 ・臨界管理対象の漏えい液受皿が設置される設備 ・集液口を監視する必要がある漏えい液回収系が設置される設備 なお，既認可から液体状の使用済燃料のセル外への漏えい防止に係る設計について，変更はないため，「△」とする。	―	・漏えい液受皿の集液溝を監視する装置により，漏えいを検知する設計（セル内漏えい検知カメラの設置）
第十条第１項 第四号	セル内に設置された流体状の使用済燃料等を内包する設備から，使用済燃料等が当該設備の冷却水，加熱蒸気その他の熱媒中に漏えいするおそれがある場合は，当該熱媒の系統は，必要に応じて，漏えい監視設備を備えるとともに，汚染した熱媒を安全に処理し得るように設置すること。	・内部ループに設置している放射線レベル計 なお，既認可から熱媒に係る設計について，変更はないため，「△」とする。	―	・管理区域内で熱交換器を介することで，放射性物質を含む流体を管理区域外に流出しない設計 ・熱媒をセル内に設置された流体状の放射性物質を内包する設備へ供給する場合は，熱媒中への放射性物質の漏えいを検知できる設計（漏えいしたことが分かる内部ループの形成） ・熱媒中に放射性物質が漏えいした場合は，汚染した熱媒を安全に処理し得る設計
第十条第１項 第五号	プルトニウム及びその化合物並びにこれらの物質の一又は二以上を含む物質(以下この条において「プルトニウム等」という。)を取り扱うグローブボックスは，その内部を常時負圧状態に維持し得るものであり，かつ，給気口及び排気口を除き，密閉することができる構造であること。	・安重のグローブボックス※及びグローブボックスの排気系が設置される設備 ※　安全上重要な施設の分類（4）に該当するグローブボックス なお，既認可からプルトニウム等を取り扱うグローブボックスの常時負圧維持に係る設計について，変更はないため，「△」とする。	―	―
第十条第１項 第六号	液体状のプルトニウム等を取り扱うグローブボックスは，当該物質がグローブボックス外に漏えいするおそれがない構造であること。	・液体状のプルトニウム等を取り扱うグローブボックス ・液体状の放射性物質を取り扱う系統及び機器（漏えい液受皿から最終回収先の貯槽まで） ・漏えいを検知するための漏えい検知器 なお，既認可から液体状のプルトニウム等を取り扱うグローブボックスに係る設計について，変更はないため，「△」とする。	―	―

表１　「設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理」における各条の記載の考え方

条文	技術基準規則	「○」，「△」，「―」の考え方	「＜＜○＞＞」，「＜＜△＞＞」の考え方	施設共通　基本設計方針により技術基準適合性を説明するもの
第十条第１項第七号	密封されていない使用済燃料等を取り扱うフードは，その開口部の風速を適切に維持し得るものであること。	・開口部の面速維持に係るフード ・フードの排気系が設置される設備（フードから排風機までの経路上に設置されている機器） 　なお，既認可から密閉されていない使用済燃料等を取り扱うフードに係る設計について，変更はないため，「△」とする。	―	―
第十条第１項第八号	プルトニウム等を取り扱う室(保管廃棄する室を除く。)及び使用済燃料等による汚染の発生のおそれがある室は，その内部を負圧状態に維持し得るものであること。	・プルトニウム等を取り扱う建屋及び洞道 ・プルトニウム等を取り扱う室等の負圧維持に係る建屋排気系が設置される設備（建屋排気系のフィルタから排風機までの経路上に設置されている機器） ・プルトニウム等を取り扱う室及び使用済燃料等による汚染の発生のおそれがある室等の負圧状態の維持を確認する設備（アルファ線ダストモニタ，ベータ線ダストモニタ，排気サンプリング設備，放射線サーベイ機器） 　なお，既認可からプルトニウム等を取り扱う室及び使用済燃料等による汚染の発生のおそれのある室の負圧維持に係る設計について，変更はないため，「△」とする。	―	―
第十条第１項第九号イ	液体状の使用済燃料等を取り扱う設備が設置される施設(液体状の使用済燃料等の漏えいが拡大するおそれがある部分に限る。)は，次に掲げるところによるものであること。 イ　施設内部の床面及び壁面は，液体状の使用済燃料等が漏えいし難いものであること。	・使用済燃料等を取り扱う建屋及び洞道 ・液体状の放射性物質等を取り扱う室の漏えい拡大防止に係る系統及び機器 ・漏えいを検知するための漏えい検知器 　なお，既認可から液体状の使用済燃料等を取り扱う設備が設置される施設内部の床面及び壁面に係る設計について，変更はないため，「△」とする。	―	・漏えい防止塗装
第十条第１項第九号ロ	液体状の使用済燃料等を取り扱う設備の周辺部又は施設外に通ずる出入口若しくはその周辺部には，液体状の使用済燃料等が施設外へ漏えいすることを防止するための堰が設置されていること。ただし，施設内部の床面が隣接する施設の床面又は地表面より低い場合であって，液体状の使用済燃料等が施設外へ漏えいするおそれがないときは，この限りでない。	・液体状の放射性物質等を取り扱う設備からの漏えい拡大防止に係る施設外漏えい防止堰 　なお，既認可から施設外漏えい防止堰に係る設計について，変更はないため，「△」とする。	―	―
第十条第１項第九号ハ	工場等の外に排水を排出する排水路(湧水に係るものであって使用済燃料等により汚染するおそれがある管理区域内に開口部がないものを除く。)の上に施設の床面がないようにすること。ただし，当該排水路に使用済燃料等により汚染された排水を安全に廃棄する設備及び第二十一条第三号に掲げる事項を計測する設備が設置されている場合は，この限りでない。	―※ ※ 工場等の外に排水を排出する排水路に係る設計については，施設共通　基本設計方針として整理し，各設備は「－」とする。 　なお，工場等の外に排水を排出する排水路に係る設計について，変更はないため，施設共通　基本設計方針を「△」とする。	―	・敷地外に管理されずに排出される排水が流れる排水路を設置しない設計
第十一条第１項	安全機能を有する施設は，火災又は爆発の影響を受けることにより再処理施設の安全性に著しい支障が生ずるおそれがある場合において，消火設備(事業指定基準規則第五条第一項に規定する消火設備をいう。以下同じ。)及び警報設備(警報設備にあっては自動火災報知設備，漏電火災警報器その他の火災の発生を自動的に検知し，警報を発するものに限る。以下同じ。)が設置されたものでなければならない。	「○」の対象は以下のとおり ・安全機能を有する施設に係る火災の消火設備，感知設備※ ※ ただし，既設の消防法に基づき設置している感知器及び火災受信器盤を除く 　なお，熱感知器（熱電対）については、有機溶媒等を取り扱う設備に係る設計について，変更はないため，「△」とする。	―	・既設の消防法に基づき設置している感知器及び火災受信器盤 ・点検・試験(火災感知器)　等
第十一条第２項	前項の消火設備及び警報設備は，その故障，損壊又は異常な作動により安全上重要な施設の安全機能に著しい支障を及ぼすおそれがないものでなければならない。	「○」の対象は以下のとおり ・安全機能を有する施設に係る火災の消火設備，感知設備※ ※ ただし，既設の消防法に基づき設置している感知器及び火災受信器盤を除く 　なお，熱感知器（熱電対）については、有機溶媒等を取り扱う設備に係る設計について，変更はないため，「△」とする。	―	・既設の消防法に基づき設置している感知器及び火災受信器盤 ・点検・試験(火災感知器)　等
第十一条第３項	安全機能を有する施設であって，火災又は爆発により損傷を受けるおそれがあるものは，可能な限り不燃性又は難燃性の材料を使用するとともに，必要に応じて防火壁の設置その他の適切な防護措置が講じられたものでなければならない。	「○」の対象は以下のとおり ・火災影響軽減設備 ・換気設備 ・制御室の排煙設備等のその他の適切な防護措置に係る設備 ※ 不燃性又は難燃性の材料の使用については，施設共通　基本設計方針として整理し，各設備は「－」とする。 　なお，換気設備に係る設計について，変更はないため，「△」とする。	―	・主要な構造材に対する不燃性材料の使用 ・パッキン類に対する金属で覆われた狭隘部への設置　等
第十一条第４項	有機溶媒その他の可燃性の液体(以下この条において「有機溶媒等」という。)を取り扱う設備は，有機溶媒等の温度をその引火点以下に維持すること，不活性ガス雰囲気で有機溶媒等を取り扱うことその他の火災及び爆発の発生を防止するための措置が講じられたものでなければならない。	・有機溶媒等を取り扱う設備 ・上記設備の計測等を行う計測制御設備及び安全保護回路並びにそれらのインターロックにより動作する弁 　なお，既認可から有機溶媒等を取り扱う設備に係る設計について，変更はないため，「△」とする。	―	・放射性物質を含む有機溶媒を内包する機器で加温を行う機器の監視
第十一条第５項	有機溶媒等を取り扱う設備であって，静電気により着火するおそれがあるものは，適切に接地されているものでなければならない。	・有機溶媒等を取り扱う設備で接地している機器等 　なお，既認可から有機溶媒等を取り扱う設備に係る設計について，変更はないため，「△」とする。	―	・放射性物質を含む有機溶媒を内包する機器を収納するセルに対する対策（着火源を有する機器を設置しない）

条文	技術基準規則	「○」，「△」，「―」の考え方	「＜＜○＞＞」，「＜＜△＞＞」の考え方	施設共通　基本設計方針により技術基準適合性を説明するもの
第十一条第６項	有機溶媒等を取り扱う設備をその内部に設置するセル，グローブボックス及び室のうち，当該設備から有機溶媒等が漏えいした場合において爆発の危険性があるものは，換気その他の爆発を防止するための適切な措置が講じられたものでなければならない。	・有機溶媒等を内包する設備を設置するセル等の換気設備 なお，既認可から有機溶媒等を取り扱う設備を設置するセル等の換気設備に係る設計について，変更はないため，「△」とする。	―	―
第十一条第７項	硝酸を含む溶液を内包する蒸発缶のうち，リン酸トリブチルその他の硝酸と反応するおそれがある有機溶媒(爆発の危険性がないものを除く。次項において「リン酸トリブチル等」という。)が混入するおそれがあるものは，当該設備の熱的制限値を超えて加熱されるおそれがないものでなければならない。	・硝酸を含む溶液を内包する蒸発缶のうち，TBPの混入おそれのある設備の熱的制限値管理機器 ・上記設備の計測等を行う計測制御設備及び安全保護回路並びにそれらのインターロックにより動作する弁 なお，既認可から熱的制限値管理機器に係る設計について，変更はないため，「△」とする。	―	―
第十一条第８項	再処理施設には，前項の蒸発缶に供給する溶液中のリン酸トリブチル等を十分に除去し得る設備が設けられていなければならない。	・硝酸を含む溶液を内包する蒸発缶につながるＴＢＰ等が混入するおそれがある機器等 なお，既認可から硝酸を含む溶液を内包する蒸発缶につながるＴＢＰ等が混入するおそれがある機器等に係る設計について，変更はないため，「△」とする。	―	―
第十一条第９項	水素を取り扱う設備(爆発の危険性がないものを除く。)は，適切に接地されているものでなければならない。	・水素を取り扱う機器等で接地している機器等 なお，既認可から水素を取り扱う設備に係る設計について，変更はないため，「△」とする。	―	―
第十一条第１０項	水素の発生のおそれがある設備は，発生した水素が滞留しない構造でなければならない。	・水素の発生のおそれのある設備 ・発生した水素を滞留させない設備（安全圧縮空気系，塔槽類廃ガス処理設備等） なお，既認可から水素を取り扱う設備に係る設計について，変更はないため，「△」とする。	―	―
第十一条第１１項	水素を取り扱い，又は水素の発生のおそれがある設備(爆発の危険性がないものを除く。)をその内部に設置するセル，グローブボックス及び室は，当該設備から水素が漏えいした場合においてもこれが滞留しない構造とすることその他の爆発を防止するための適切な措置が講じられたものでなければならない。	・爆発の危険性がないものを除く水素の発生のおそれがある設備 ・漏えいした際の換気設備 ・還元ガス供給系 ・水素を取り扱う設備の水素濃度等の計測等を行う計測制御設備及び安全保護回路 なお，爆発の危険性がないものを除く水素の発生のおそれがある設備等に係る設計について，変更はないため，「△」とする。	―	―
第十一条第１２項	ジルコニウム金属粉末その他の著しく酸化しやすい固体廃棄物を保管廃棄する設備は，水中における保管廃棄その他の火災及び爆発のおそれがない保管廃棄をし得る構造でなければならない。	・ジルコニウム金属粉末等の固体廃棄物を発生させる設備及びそれらを保管廃棄する設備 なお，既認可からジルコニウム金属粉末等の固体廃棄物を発生させる設備及びそれらを保管廃棄する設備に係る設計について，変更はないため，「△」とする。	―	―
第十二条第１項	安全機能を有する施設は，再処理施設内における溢水の発生によりその安全性を損なうおそれがある場合において，防護措置その他の適切な措置が講じられたものでなければならない。	「○」の対象は以下のとおり ・防護対象設備（溢水機能喪失高さを有するため） ・溢水防護設備（堰，防水扉，水密扉，止水板，蓋，緊急遮断弁，自動検知・遠隔隔離システム，溢水防護板，床ドレン逆止弁） ・建屋	―	・溢水防護対象設備以外の設備の安全機能の確保・維持　等
第十三条第１項	安全機能を有する施設は，再処理施設内における化学薬品の漏えいによりその安全性を損なうおそれがある場合において，防護措置その他の適切な措置が講じられたものでなければならない。	「○」の対象は以下のとおり ・防護対象設備（化学薬品機能喪失高さを有するため） ・化学薬品防護設備（薬品防護板） ・建屋	―	・化学薬品防護対象設備以外の設備の安全機能の確保・維持　等
第十四条第１項一号	再処理施設には，次に掲げる設備が設けられていなければならない。 一　その位置を明確かつ恒久的に表示することにより容易に識別できる安全避難通路	―※ ※ 安全避難通路については，施設共通　基本設計方針として整理し，各設備は「－」とする。 なお，既認可から既設建屋については，変更はないため，施設共通　基本設計方針を「△」とする。 ただし，新設建屋（緊急時対策建屋，第１保管庫・貯水所及び第２保管庫・貯水所）については，新たに適合性を確認するため，施設共通　基本設計方針を「○」とする。	―	・安全避難通路
第十四条第１項第二号	照明用の電源が喪失した場合においても機能を損なわない避難用の照明	・避難用照明（非常灯，誘導灯） なお，既認可から避難用照明に係る設計について，変更はないため，「△」とする。 ただし，新設建屋（緊急時対策建屋，第１保管庫・貯水所及び第２保管庫・貯水所）に設置する避難用照明（非常灯，誘導灯）については，新たに適合性を確認するため，「○」とする。	―	―

条文	技術基準規則	「○」，「△」，「―」の考え方	「＜＜○＞＞」，「＜＜△＞＞」の考え方	施設共通　基本設計方針により技術基準適合性を説明するもの
第十四条第１項第三号	設計基準事故が発生した場合に用いる照明(前号の避難用の照明を除く。)及びその専用の電源	・作業用照明（運転保安灯，直流非常灯，蓄電池内蔵型照明） なお，既認可から運転保安灯及び直流非常灯に係る設計について，変更はないため，「△」とする。 ただし，蓄電池内蔵型照明については，新たに適合性を確認するため，「○」とする。	―	・可搬型照明
第十五条第１項	非常用電源設備その他の安全上重要な施設は，再処理施設の安全性を確保する機能を維持するために必要がある場合において，当該施設自体又は当該施設が属する系統として多重性を有するものでなければならない。	・安全上重要な施設のうち，多重化が必要なもの なお，既認可から安全上重要な施設に対する多重化に係る設計について，変更はないため，「△」とする。 ただし，移設する安全冷却水A冷却塔については，新たに適合性を確認するため，「○」とする。	・安全上重要な施設のうち，多様化したもの なお，既認可から安全上重要な施設に対する多様化に係る設計について，変更はないため，「《△》」とする。	・安全上重要な施設に対する誤操作防止
第十六条第１項	安全機能を有する施設は，設計基準事故時及び設計基準事故に至るまでの間に想定される全ての環境条件において，その安全機能を発揮することができるように設置されたものでなければならない。	―※ ※ 環境条件については，施設共通　基本設計方針として整理し，各設備は「－」とする。	・事業変更許可との整合の観点で第十六条にて整理する個別設備（溶解施設等）に該当する設備・機器 ・前処理建屋，分離建屋，精製建屋，ウラン脱硝建屋，ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋，分析建屋，洞道 なお，既認可から個別設備に係る系統構成等について，変更はないため，「《△》」とする。	・安全機能を有する施設の環境圧力等に対する考慮 ・安全機能を有する施設の電磁的障害に対する考慮等
第十六条第２項	安全機能を有する施設は，その健全性及び能力を確認するため，その安全機能の重要度に応じ，再処理施設の運転中又は停止中に検査又は試験ができるように設置されたものでなければならない。	―※ ※ 試験検査性については，施設共通　基本設計方針として整理し，各設備は「－」とする。		・安全機能を有する施設の試験，検査性の確保
第十六条第３項	安全機能を有する施設は，その安全機能を維持するため，適切な保守及び修理ができるように設置されたものでなければならない。			
第十六条第４項	安全機能を有する施設に属する設備であって，ポンプその他の機器又は配管の損壊に伴う飛散物により損傷を受け，再処理施設の安全性を損なうことが想定されるものは，防護措置その他の適切な措置が講じられたものでなければならない。	―※ ※ 内部発生飛散物については，施設共通　基本設計方針として整理し，各設備は「－」とする。		・安全機能を有する施設の内部発生飛散物に対する考慮
第十六条第５項	安全機能を有する施設は，二以上の原子力施設と共用する場合には，再処理施設の安全性が損なわれないように設置されたものでなければならない。	・共用する設備※ ※ 別紙２では各個別事項の条文に共用は展開しており，各条の別紙２の整理結果を集約して「○」をつけている。 なお，既認可において二以上の原子力施設との共用について適合性を確認した機器について，変更はないため，「△」とする。 ただし，廃棄物管理施設と共用する低レベル固体廃棄物貯蔵エリア（第１貯蔵系），MOX燃料加工施設と共用する機器等について，新たに適合性を確認するため，「○」とする。		・バイオアッセイ設備と共用する機器等
第十七条第１項第一号	安全機能を有する施設に属する容器及び管並びにこれらを支持する構造物のうち，再処理施設の安全性を確保する上で重要なもの(以下この項において「容器等」という。)の材料及び構造は，次に掲げるところによらなければならない。この場合において，第一号及び第三号の規定については，法第四十六条第二項に規定する使用前事業者検査の確認を行うまでの間適用する。 一　容器等に使用する材料は，その使用される圧力，温度，荷重その他の使用条件に対して適切な機械的強度及び化学的成分を有すること。	・再処理第1種～5種機器又は安全上重要な施設の容器（フィルタ含む），主配管（ダクト含む）及びそれらの支持構造物 ・再処理第1種～5種機器又は安全上重要な施設の容器，主配管に接続するポンプ，主要弁 ・安全上重要な施設の内燃機関 ・溢水防護設備のうち，緊急遮断弁 なお，既認可から容器等の材料及び構造に係る設計について，変更はないため，「△」とする。 ただし，移設する安全冷却水A冷却塔及び新設する緊急遮断弁については，新たに適合性を確認するため，「○」とする。	―	―
第十七条第１項第二号イ	容器等の構造及び強度は，次に掲げるところによるものであること。 イ　定める条件において，全体的な変形を弾性域に抑えること。	・第十七条第１項第一号と同様 なお，既認可から容器等の構造及び強度に係る設計について，変更はないため，「△」とする。 ただし，移設する安全冷却水A冷却塔及び新設する緊急遮断弁については，新たに適合性を確認するため，「○」とする。	―	―
第十七条第１項第二号ロ	容器等に属する伸縮継手にあっては，設計上定める条件で応力が繰り返し加わる場合において，疲労破壊が生じないこと。	・強度評価が必要な容器等に属する伸縮継手が設置される設備 なお，既認可から容器等の構造及び強度に係る設計について，変更はないため，「△」とする。	―	―
第十七条第１項第二号ハ	設計上定める条件において，座屈が生じないこと。	・再処理第1種～5種機器又は安全上重要な施設の容器（換気空調系のフィルタ除く），主配管（ダクトを除く）及びそれらの支持構造物 ・再処理第1種～5種機器又は安全上重要な施設の容器，主配管に接続するポンプ，主要弁 ・安全上重要な施設の内燃機関 ・溢水防護設備のうち，緊急遮断弁 なお，既認可から容器等の構造及び強度に係る設計について，変更はないため，「△」とする。 ただし，移設する安全冷却水A冷却塔及び新設する緊急遮断弁については，新たに適合性を確認するため，「○」とする。	―	―

条文	技術基準規則	「○」，「△」，「―」の考え方	「＜＜○＞＞」，「＜＜△＞＞」の考え方	施設共通　基本設計方針により技術基準適合性を説明するもの
第十七条第１項第三号イ	容器等の主要な溶接部(溶接金属部及び熱影響部をいう。以下同じ。)は，次に掲げるところによるものであること。 イ　不連続で特異な形状でないものであること。	・再処理第1種～5種機器の容器（フィルタ含む），主配管（ダクト除く） 　なお，既認可から容器等の主要な溶接部に係る設計については，変更はないため，「△」とする。	―	―
第十七条第１項第三号ロ	溶接による割れが生ずるおそれがなく，かつ，健全な溶接部の確保に有害な溶込み不良その他の欠陥がないことを非破壊試験により確認したものであること。			
第十七条第１項第三号ハ	適切な強度を有するものであること。			
第十七条第１項第三号ニ	機械試験その他の評価方法により適切な溶接施工法及び溶接設備並びに適切な技能を有する溶接士であることをあらかじめ確認したものにより溶接したものであること。			
第十七条第２項	安全機能を有する施設に属する容器及び管のうち，再処理施設の安全性を確保する上で重要なものは，適切な耐圧試験又は漏えい試験を行ったとき，これに耐え，かつ，著しい漏えいがないように設置されたものでなければならない。	・再処理第1種～5種機器又は安重の容器（フィルタ含む），主配管（ダクト含む） ・再処理第1種～5種機器又は安全上重要な施設の容器，主配管に接続するポンプ，主要弁 ・安全上重要な施設の内燃機関 ・溢水防護設備のうち，緊急遮断弁 　なお，既認可から耐圧試験及び漏えい試験に係る考慮について，変更はないため，「△」とする。 　ただし，移設する安全冷却水A冷却塔及び新設する緊急遮断弁については，新たに適合性を確認するため，「○」とする。	―	―
第十八条第１項第一号	使用済燃料等を搬送する設備(人の安全に著しい支障を及ぼすおそれがないものを除く。)は，次に掲げるところによるものでなければならない。 一　通常搬送する必要がある使用済燃料等を搬送する能力を有するものであること。	・使用済燃料輸送容器受入れ・保管設備，燃料取出し設備，燃料移送設備，燃料貯蔵設備，燃料送出し設備，燃料供給設備，ウラン脱硝系，粉体系，ウラン酸化物貯蔵設備，ウラン・プルトニウム混合脱硝酸化物貯蔵設備，高レベル廃液ガラス固化設備，ガラス固化体貯蔵設備のうち，使用済燃料等の搬送機能を有する機器（使用済燃料輸送容器管理建屋天井クレーン，燃料横転クレーン，貯蔵容器クレーン，固化セル移送台車　等） （人の安全に著しい支障を及ぼすおそれがないものとして，低レベル廃棄物を取り扱う設備を除く） 　なお，既認可から使用済燃料等の搬送能力に係る設計について，変更はないため，「△」とする。	―	―
第十八条第１項第二号	搬送中の使用済燃料が破損するおそれがないこと。	・使用済燃料輸送容器受入れ・保管設備，燃料取出し設備，燃料移送設備，燃料貯蔵設備，燃料送出し設備，燃料供給設備，ウラン脱硝系，粉体系，ウラン酸化物貯蔵設備，ウラン・プルトニウム混合脱硝酸化物貯蔵設備，高レベル廃液ガラス固化設備，ガラス固化体貯蔵設備のうち，使用済燃料等の搬送機能を有する機器で，落下防止機能及び逸走防止機能等を有する機器・燃料取出し設備，燃料貯蔵設備，燃料送出し設備，ウラン脱硝系，粉体系，ウラン酸化物貯蔵設備，ウラン・プルトニウム混合脱硝酸化物貯蔵設備，高レベル廃液ガラス固化設備，ガラス固化体貯蔵設備のうち，使用済燃料等の搬送機能を有する機器で，取り扱い高さ制限を有する機器（使用済燃料輸送容器管理建屋天井クレーン，燃料横転クレーン，貯蔵容器クレーン，固化セル移送台車　等） （人の安全に著しい支障を及ぼすおそれがないものとして，低レベル廃棄物を取り扱う設備を除く） 　なお，既認可から使用済燃料の破損防止に係る設計について，変更はないため，「△」とする。	―	―
第十八条第１項第三号	使用済燃料等を搬送するための動力の供給が停止した場合に，使用済燃料等を安全に保持しているものであること。	・使用済燃料輸送容器受入れ・保管設備，燃料取出し設備，燃料貯蔵設備，燃料送出し設備，燃料供給設備，ウラン脱硝系，粉体系，ウラン酸化物貯蔵設備，ウラン・プルトニウム混合脱硝酸化物貯蔵設備，高レベル廃液ガラス固化設備，ガラス固化体貯蔵設備のうち，使用済燃料等の搬送機能を有する機器で，動力喪失時における放射性物質を収納する容器等の保持機能を有する機器（使用済燃料輸送容器管理建屋天井クレーン，燃料横転クレーン，貯蔵容器クレーン，固化セル移送台車　等） （人の安全に著しい支障を及ぼすおそれがないものとして，低レベル廃棄物を取り扱う設備を除く） 　なお，既認可から使用済燃料等の保持に係る設計について，変更はないため，「△」とする。	―	―

条文	技術基準規則	「○」，「△」，「―」の考え方	「＜＜○＞＞」，「＜＜△＞＞」の考え方	施設共通　基本設計方針により技術基準適合性を説明するもの
第十九条第１項第一号	使用済燃料の受入施設及び貯蔵施設は，次に掲げるところによるものでなければならない。 一　使用済燃料の崩壊熱を安全に除去し得るものであること。	・崩壊熱除去に係る設備（燃料貯蔵プール，燃料取出しピット，プール水冷却系の機器，計測制御設備等） なお，既認可から使用済燃料の崩壊熱除去に係る設計について，変更はないため，「△」とする。	・使用済燃料輸送容器管理建屋，使用済燃料受入れ・貯蔵建屋，洞道 ・事業変更許可との整合の観点で第十九条第１項にて整理する個別設備（使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設）に該当する設備・機器 なお，既認可から個別設備に係る系統構成等について，変更はないため，「《△》」とする。	―
第十九条第１項第二号イ	使用済燃料を受け入れ，又は貯蔵する水槽は，次に掲げるところによるものであること。 イ　水があふれ，又は漏えいするおそれがないものであること。	・燃料貯蔵プール，燃料取出しピット等 なお，既認可から燃料貯蔵プール等のプール水漏えい防止に係る設計について，変更はないため，「△」とする。		―
第十九条第１項第二号ロ	水が使用済燃料によって汚染されるおそれがある場合には，浄化装置を設けること。	・プール水浄化系 なお，既認可からプール水浄化系に係る設計について，変更はないため，「△」とする。		―
第十九条第１項第二号ハ	水の漏えいを適切に検知し得るものであること。	・プール水が漏えいするおそれのある設備（燃料貯蔵プール，燃料取出しピット等） ・漏えいを検知する計測制御設備 なお，既認可からプール水の漏えい検知に係る設計について，変更はないため，「△」とする。		―
第十九条第２項	製品貯蔵施設は，製品の崩壊熱を安全に除去し得るように設置されていなければならない。	・崩壊熱除去に係る換気設備（ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋排気系） なお，既認可から製品の崩壊熱除去に係る設計について，変更はないため，「△」とする。	・ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋，ウラン酸化物貯蔵建屋 ・事業変更許可との整合の観点で第十九条第２項にて整理する個別設備（貯蔵ホール，貯蔵バスケット貯蔵エリア，ウラン酸化物貯蔵容器，貯蔵バスケット，粉末缶，混合酸化物貯蔵容器） なお，既認可から個別設備に係る系統構成等について，変更はないため，「《△》」とする。	―
第二十条第１項	再処理施設には，次に掲げる事項その他必要な事項を計測し，制御する設備が設けられていなければならない。この場合において，当該事項を計測する設備については，直接計測することが困難な場合は間接的に計測する設備をもって代えることができる。	・再処理施設の運転時，停止時及び運転時の異常な過渡変化時にパラメータを監視する計器 ・設計基準事故時にパラメータを監視する計器，回路 なお，既認可から運転時，停止時，運転時の異常な過渡変化時及び設計基準事故時にパラメータを監視する計器に係る設計について，変更はないため，「△」とする。	―	―
第二十条第１項第一号	ウランの精製施設に供給される溶液中のプルトニウムの濃度	・ウランの精製施設に供給される溶液中のプルトニウムの濃度を計測するための計器 なお，既認可からウランの精製施設に供給される溶液中のプルトニウムの濃度を計測するための計器に係る設計について，変更はないため，「△」とする。	―	―
第二十条第１項第二号	液体状の中性子吸収材を使用する場合にあっては，その濃度	・液体状の中性子吸収材の濃度を計測するための計器 なお，既認可から液体状の中性子吸収材の濃度を計測するための計器に係る設計について，変更はないため，「△」とする。	―	―
第二十条第１項第三号	使用済燃料溶解槽内の温度	・使用済燃料溶解槽内の温度を計測するための計器 なお，既認可から使用済燃料溶解槽内の温度を計測するための計器に係る設計について，変更はないため，「△」とする。	―	―
第二十条第１項第四号	蒸発缶内の温度及び圧力	・蒸発缶内の温度及び圧力を計測するための計器，回路 なお，既認可から蒸発缶内の温度及び圧力を計測するための計器，回路に係る設計について，変更はないため，「△」とする。	―	―
第二十条第１項第五号	廃液槽の冷却水の流量及び温度	・廃液槽の冷却水の流量及び温度を計測するための計器 なお，既認可から廃液槽の冷却水の流量及び温度を計測するための計器に係る設計について，変更はないため，「△」とする。	―	―
第二十条第２項	再処理施設には，その設備の機能の喪失，誤操作その他の要因により再処理施設の安全性を著しく損なうおそれが生じたとき，次条第二号の放射性物質の濃度若しくは同条第四号の外部放射線に係る原子力規制委員会の定める線量当量が著しく上昇したとき又は液体状の放射性廃棄物の廃棄施設から液体状の放射性物質が著しく漏えいするおそれが生じたときに，これらを確実に検知して速やかに警報する設備が設けられていなければならない。	・気体廃棄物の排気中の放射能レベルを監視する排気モニタリング設備及び管理区域における外部放射線に係る線量当量率を監視する屋内モニタリング設備 ・液体廃棄物の廃棄施設からの漏えいを検知する安重の漏えい検知器 なお，既認可から排気モニタリング設備，屋内モニタリング設備及び液体廃棄物の廃棄施設からの漏えいを検知する安重の漏えい検知器に係る設計について，変更はないため，「△」とする。	―	―

条文	技術基準規則	「○」，「△」，「―」の考え方	「＜＜○＞＞」，「＜＜△＞＞」の考え方	施設共通　基本設計方針により技術基準適合性を説明するもの
第二十一条第１項第一号	工場等には，次に掲げる事項を計測する放射線管理施設が設けられていなければならない。この場合において，当該事項を直接計測することが困難な場合は，これを間接的に計測する施設をもって代えることができる。 一　再処理施設の放射線遮蔽物の側壁における原子力規制委員会の定める線量当量率	・放射線遮蔽物の側壁の線量当量率を測定するガンマ線エリアモニタ，中性子線エリアモニタ及び放射線サーベイ機器 なお，既認可から放射線遮蔽物の側面の線量当量率を測定する設備に係る設計について，変更はないため，「△」とする。	・主排気筒管理建屋 ・事業変更許可との整合の観点で第二十一条にて整理する以下の個別設備 ・排水モニタ，環境モニタリング設備（ダストモニタ），環境試料測定設備，個人管理用設備，汚染管理設備，出入管理設備及び環境管理設備（気象観測設備，放射能観測車） ・非常用電源との接続及び伝送多様化が必要な環境モニタリング設備（モニタリングポスト，ダストモニタ） なお，既認可から許可整合の観点で，要求事項に変更はないため，「《△》」とする。 ただし，モニタリングポスト及びダストモニタについては，許可整合の観点で伝送多様化等について，新たに適合性を確認するため，「《○》」とする。	・放射線管理に必要な情報の表示
第二十一条第１項第二号	放射性廃棄物の排気口又はこれに近接する箇所における排気中の放射性物質の濃度	・排気口の放射性物質の濃度を測定する排気モニタリング設備及び放出管理分析設備 なお，既認可から排気口の放射性物質の濃度を測定する設備に係る設計について，変更はないため，「△」とする。		
第二十一条第１項第三号	放射性廃棄物の海洋放出口又はこれに近接する箇所における放出水中の放射性物質の種類別の量及び濃度	・排水する液体状の放射性物質の濃度を測定するための排水モニタリング設備及び放出管理分析設備 なお，既認可から排水する液体状の放射性物質の濃度を測定する設備に係る設計について，変更はないため，「△」とする。		
第二十一条第１項第四号	管理区域における外部放射線に係る原子力規制委員会の定める線量当量，空気中の放射性物質の濃度及び放射性物質によって汚染された物の表面の放射性物質の密度	・管理区域内における放射性物質の濃度等を計測する屋内モニタリング設備（エリアモニタ，ダストモニタ），放射線サーベイ機器及び放射能測定設備 なお，既認可から管理区域内における放射性物質の濃度等を計測する設備に係る設計について，変更はないため，「△」とする。		
第二十一条第１項第五号	周辺監視区域における外部放射線に係る原子力規制委員会の定める線量当量	・周辺監視区域における外部放射線に係る線量当量を測定する環境モニタリング設備 なお，既認可から周辺監視区域における外部放射線に係る線量当量を測定する設備に係る設計について，変更はないため，「△」とする。		
第二十二条第１項	再処理施設には，安全保護回路が設けられていなければならない。	・安全保護回路 なお，既認可から安全保護回路に係る設計について，変更はないため，「△」とする。	―	―
第二十二条第２項第一号	安全保護回路は，次に掲げるところによるものでなければならない。 一　運転時の異常な過渡変化及び設計基準事故が発生した場合において，これらの異常な状態を検知し，これらの核的，熱的及び化学的制限値を超えないようにするための設備の作動を速やかに，かつ，自動的に開始させるものとすること。	・安全保護回路及び安全保護回路で動作する弁等 なお，既認可から運転時の異常な過渡変化及び設計基準事故が発生した場合に係る安全保護回路の設計について，変更はないため，「△」とする。	―	―
第二十二条第２項第二号	火災，爆発その他の再処理施設の安全性を著しく損なうおそれが生じたときに，これらを抑制し，又は防止するための設備(前号に規定するものを除く。)の作動を速やかに，かつ，自動的に開始させるものとすること。	・安全保護回路及び安全保護回路で動作する弁等 なお，火災，爆発その他の再処理施設の安全性を著しく損なうおそれが生じた場合に係る安全保護回路の設計について，変更はないため，「△」とする。	―	―
第二十二条第２項第三号	系統を構成する機械若しくは器具又はチャンネルは，単一故障(事業指定基準規則第十五条第二項に規定する単一故障をいう。第二十九条第五項において同じ。)が起きた場合又は使用状態からの単一の取り外しを行った場合において，安全保護機能を失わないよう，多重性を確保すること。	・安全保護回路 なお，既認可から安全保護回路の多重性に係る設計について，変更はないため，「△」とする。	―	―
第二十二条第２項第四号	駆動源の喪失，系統の遮断その他の不利な状況が生じた場合においても，再処理施設をより安全な状態に移行し，又は当該状態を維持することにより，再処理施設の安全上支障がない状態を維持できるものであること。	・安全保護回路及び安全保護回路で動作する弁等 なお，既認可から安全保護回路の駆動源の喪失，系統の遮断その他の不利な状況が生じた場合における機能維持に係る設計について，変更はないため，「△」とする。	―	―
第二十二条第２項第五号	不正アクセス行為その他の電子計算機に使用目的に沿うべき動作をさせず，又は使用目的に反する動作をさせる行為による被害を防止するために必要な措置を講ずること。	・安全保護回路 なお，既認可から不正アクセス行為等を防止するための措置については，変更はないため，「△」とする。	―	・ハードウェアを直接接続させない措置
第二十二条第２項第六号	計測制御系統を安全保護回路と共用する場合には，その安全保護機能を失わないよう，計測制御系統から機能的に分離されたものであること。	・安全保護回路 なお，既認可から計測制御系統施設と安全保護回路との共用に係る設計について，変更はないため，「△」とする。	―	―
第二十三条第１項	再処理施設には，制御室が設けられていなければならない。	・制御建屋，使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 なお，既認可から制御室を設ける設計について，変更はないため，「△」とする。	―	―
第二十三条第２項	制御室は，当該制御室において制御する工程の設備の運転状態を表示する装置，当該工程の安全性を確保するための設備を操作する装置，当該工程の異常を表示する警報装置その他の当該工程の安全性を確保するための主要な装置を集中し，かつ，誤操作することなく適切に運転操作することができるように設置されたものでなければならない。	・制御室に設置する安全系監視制御盤，放射線監視盤，火災報知盤等 なお，既認可から制御室に警報装置等を設置する設計について，変更はないため，「△」とする。	―	―
第二十三条第３項	制御室には，再処理施設の外部の状況を把握するための装置が設けられていなければならない。	・監視カメラ，気象盤	―	―

表１　「設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理」における各条の記載の考え方

条文	技術基準規則	「○」，「△」，「―」の考え方	「＜＜○＞＞」，「＜＜△＞＞」の考え方	施設共通　基本設計方針により技術基準適合性を説明するもの
第二十三条第４項	分離施設，精製施設その他必要な施設には，再処理施設の健全性を確保するために必要な温度，圧力，流量その他の再処理施設の状態を示す事項（第四十七条第一項において「パラメータ」という。）を監視するための設備及び再処理施設の安全性を確保するために必要な操作を手動により行うことができる設備が設けられていなければならない。	―※ ※対象設備は現場盤となるが，施設共通　基本設計方針として整理し，各設備は「－」とする。	―	・現場盤
第二十三条第５項第一号	設計基準事故が発生した場合に再処理施設の安全性を確保するための措置をとるため，従事者が支障なく制御室に入り，又は一定期間とどまり，かつ，当該措置をとるための操作を行うことができるよう，次の各号に掲げる場所の区分に応じ，それぞれ当該各号に定める装置又は設備が設けられていなければならない。 一　制御室及びその近傍並びに有毒ガスの発生源の近傍　工場等内における有毒ガスの発生を検出するための装置及び当該装置が有毒ガスの発生を検出した場合に制御室において自動的に警報するための装置	「○」の対象は以下のとおり ・通信連絡設備	―	―
第二十三条第５項第二号	制御室及びこれに連絡する通路並びに運転員その他の従事者が制御室に出入りするための区域　遮蔽壁その他の適切に放射線から防護するための設備，気体状の放射性物質及び制御室外の火災又は爆発により発生する有毒ガスに対し換気設備を隔離するための設備その他の従事者を適切に防護するための設備	・制御室換気設備 ・制御室遮蔽設備 なお，既認可から制御室遮蔽設備に係る設計について，変更はないため，「△」とする。 また，有毒ガスの対応に必要な制御室換気設備について，要求事項が追加となるため，「○」とする。	―	・有毒ガスの対応
第二十四条第１項第一号	放射性廃棄物を廃棄する設備（放射性廃棄物を保管廃棄する設備を除く。）は，次に掲げるところによるものでなければならない。 一　周辺監視区域の外の空気中の放射性物質の濃度及び液体状の放射性物質の海洋放出に起因する線量が，それぞれ原子力規制委員会の定める濃度限度及び線量限度以下になるように再処理施設において発生する放射性廃棄物を廃棄する能力を有するものであること。	・気体廃棄物の廃棄施設（せん断処理・溶解廃ガス処理設備，塔槽類廃ガス処理設備，高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備，換気設備の排気系及び排気筒） ・容器等に接続する廃ガスを含む主配管 ・液体廃棄物の廃棄施設（高レベル廃液処理設備，低レベル廃液処理設備） ・固体廃棄物の廃棄施設（高レベル廃液ガラス固化設備，低レベル固体廃棄物処理設備，低レベル固体廃棄物貯蔵設備） ・ガスモニタ，排気サンプリング設備 ・排水サンプリング設備 なお，既認可から放射性廃棄物を廃棄する能力に係る設計について，変更はないため，「△」とする。	・使用済燃料受入れ・貯蔵管理建屋，高レベル廃液ガラス固化建屋，低レベル廃液処理建屋，洞道 ・事業変更許可との整合の観点で第二十四条にて整理する以下の個別設備 ・高レベル廃液濃縮缶内の温度計保護管 ・除染ピット，洗濯廃液ろ過装置，第2海洋放出ポンプ ・排水モニタ なお，既認可から個別設備に係る系統構成等について，変更はないため，「《△》」とする。	―
第二十四条第１項第二号	放射性廃棄物以外の廃棄物を廃棄する設備と区別して設置すること。ただし，放射性廃棄物以外の流体状の廃棄物を流体状の放射性廃棄物を廃棄する設備に導く場合において，流体状の放射性廃棄物が放射性廃棄物以外の流体状の廃棄物を取り扱う設備に逆流するおそれがないときは，この限りでない。	・第二十四条第１項第一号と同様（ガスモニタ，排気サンプリング設備，排水サンプリング設備を除く） なお，既認可から逆流防止に係る設計について，変更はないため，「△」とする。		―
第二十四条第１項第三号	気体状の放射性廃棄物を廃棄する設備は，排気口以外の箇所において気体状の放射性廃棄物を排出することがないものであること。	・気体廃棄物の廃棄施設（せん断処理・溶解廃ガス処理設備，塔槽類廃ガス処理設備，高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備，換気設備の排気系及び排気筒） ・容器等に接続する廃ガスを含む主配管 なお，既認可から排気口以外の箇所からの気体状の放射性廃棄物の排出防止に係る設計について，変更はないため，「△」とする。		―
第二十四条第１項第四号	気体状の放射性廃棄物を廃棄する設備にろ過装置を設ける場合にあっては，ろ過装置の機能が適切に維持し得るものであり，かつ，ろ過装置の使用済燃料等による汚染の除去又はろ過装置の取替えが容易な構造であること。	・せん断処理・溶解廃ガス処理設備，塔槽類廃ガス処理設備，高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備，換気設備（排気系）のフィルタ なお，既認可から気体状の放射性廃棄物を廃棄する設備のろ過装置に係る設計について，変更はないため，「△」とする。		―
第二十四条第１項第五号	液体状の放射性廃棄物を廃棄する設備は，海洋放出口以外の箇所において液体状の放射性廃棄物を排出することがないものであること。	・液体廃棄物の廃棄施設（高レベル廃液処理設備，低レベル廃液処理設備） ・固体廃棄物の廃棄施設（高レベル廃液ガラス固化設備，低レベル固体廃棄物処理設備，低レベル固体廃棄物貯蔵設備） なお，既認可から海洋放出口以外の箇所からの液体状の放射性廃棄物の排出防止に係る設計について，変更はないため，「△」とする。		―
第二十五条第１項	放射性廃棄物を保管廃棄する設備であって，放射性廃棄物の崩壊熱及び放射線の照射により発生する熱によって過熱するおそれがあるものは，冷却のための必要な措置を講じ得るように設置されたものでなければならない。	・ガラス固化体貯蔵設備 ・低レベル固体廃棄物貯蔵設備 ・高レベル廃液ガラス固化設備 ・低レベル固体廃棄物処理設備 なお，既認可から放射性廃棄物を保管廃棄する設備の冷却に係る設計について，変更はないため，「△」とする。 ただし，第２低レベル廃棄物貯蔵系の第１貯蔵系については，最大保管廃棄能力変更に伴い，改めて適合性を確認するため，「○」とする。	・第１ガラス固化体貯蔵建屋，低レベル廃棄物処理建屋，チャンネルボックス・バーナブルポイズン処理建屋，ハル・エンドピース貯蔵建屋，第１低レベル廃棄物貯蔵建屋，第２低レベル廃棄物貯蔵建屋，第４低レベル廃棄物貯蔵建屋，洞道 なお，既認可から放射性廃棄物を保管廃棄する設備の貯蔵容量及び個別設備に係る系統構成等について，変更はないため，「《△》」とする。	―
第二十六条第１項	再処理施設のうち人が頻繁に出入りする建物内部の壁，床その他の部分であって，使用済燃料等により汚染されるおそれがあり，かつ，人が触れるおそれがあるものの表面は，使用済燃料等による汚染を除去しやすいものでなければならない。	・使用済燃料等を取り扱う建屋及び洞道 なお，既認可から使用済燃料等による汚染の除去に係る設計について，変更はないため，「△」とする。	―	・放射性物質による汚染のおそれのある部屋の床及び人が触れるおそれのある壁の表面はを樹脂系塗料等の材料によって仕上げる設計

表１　「設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理」における各条の記載の考え方

条文	技術基準規則	「○」，「△」，「―」の考え方	「＜＜○＞＞」，「＜＜△＞＞」の考え方	施設共通　基本設計方針により技術基準適合性を説明するもの
第二十六条第２項	再処理施設には，人が触れるおそれがある器材その他の物が使用済燃料等により汚染された場合に当該汚染を除去するための設備が設けられていなければならない。	―※ ※汚染除去設備については，施設共通　基本設計方針として整理し，各設備は「－」とする。 なお，既認可から汚染を除去するための設備に係る設計について，変更はないため，施設共通　基本設計方針を「△」とする。	―	・汚染を除去する除染設備を設ける設計及び除染設備の排水はを液体廃棄物の廃棄施設で処理する設計
第二十七条第１項	安全機能を有する施設は，運転時及び停止時において再処理施設からの直接線及びスカイシャイン線による工場等周辺の線量が原子力規制委員会の定める線量限度を十分下回るように設置されたものでなければならない。	・公衆被ばくに係る遮蔽として期待するセル遮蔽（セル等の壁），補助遮蔽（機器付きの遮蔽設備含む），外部遮蔽（建屋の外壁） なお，既認可から公衆被ばくに係る遮蔽設計について，変更はないため，「△」とする。 ただし，第２低レベル廃棄物貯蔵建屋の遮蔽設備については，第２低レベル廃棄物貯蔵系の第１貯蔵系の最大保管廃棄能力変更に伴い，改めて適合性を確認するため，「○」とする。	―	・遮蔽計算における考慮事項
第二十七条第２項	工場等内における外部放射線による放射線障害を防止する必要がある場所には，放射線障害を防止するために必要な遮蔽能力を有する遮蔽設備が設けられていなければならない。この場合において，当該遮蔽設備に開口部又は配管その他の貫通部がある場合であって放射線障害を防止するために必要がある場合には，放射線の漏えいを防止するための措置が講じられたものでなければならない。	・従事者被ばくに係る遮蔽として期待するセル遮蔽（セル等の壁），補助遮蔽（蓋、扉、機器付きの遮蔽設備等），外部遮蔽（建屋の外壁） なお，既認可から従事者被ばくに係る遮蔽設計について，変更はないため，「△」とする。 ただし，第２低レベル廃棄物貯蔵建屋の遮蔽設備については，第２低レベル廃棄物貯蔵系の第１貯蔵系の最大保管廃棄能力変更に伴い，改めて適合性を確認するため，「○」とする。	―	
第二十八条第１項第一号	再処理施設内の使用済燃料等により汚染された空気による放射線障害を防止する必要がある場所には，次に掲げるところにより換気設備が設けられていなければならない。 一　放射線障害を防止するために必要な換気能力を有するものであること。	・換気設備に係る排気系及び給気系 なお，既認可から換気能力に係る設計について，変更はないため，「△」とする。 ただし，高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備の固化セル圧力放出系前置フィルタユニットについては，改造を実施し，改めて適合性を確認するため，「○」とする。	―	・建屋給気系のダクト
第二十八条第１項第二号	使用済燃料等により汚染された空気が逆流するおそれがない構造であること。	―※ ※ 逆流防止については，施設共通　基本設計方針として整理し，各設備は「－」とする。 なお，既認可から逆流防止に係る設計については，変更はないため，施設共通　基本設計方針「△」とする。	―	・逆止防止
第二十八条第１項第三号	ろ過装置を設ける場合にあっては，ろ過装置の機能が適切に維持し得るものであり，かつ，ろ過装置の使用済燃料等による汚染の除去又はろ過装置の取替えが容易な構造であること。	・換気設備の排気系の除去効率を担保しているフィルタ なお，既認可からろ過装置に係る設計について，変更はないため，「△」とする。 ただし，高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備の固化セル圧力放出系前置フィルタユニットについては，改造を実施し，改めて適合性を確認するため，「○」とする。	―	―
第二十八条第１項第四号	吸気口は，使用済燃料等により汚染された空気を吸入し難いように設置すること。	・換気設備の給気系※及び排気筒 なお，既認可から吸気口に係る設計について，変更はないため，「△」とする。 ※給気系については，施設共通　基本設計方針として整理し，各設備は「－」とする。	―	・建屋給気系のダクト
第二十九条第１項	再処理施設には，外部電源系統からの電気の供給が停止した場合において，再処理施設の安全性を確保するために必要な設備の機能を維持するために，内燃機関を原動力とする発電設備又はこれと同等以上の機能を有する非常用電源設備が設けられていなければならない。	・非常用ディーゼル発電機（燃料タンク等含む） ・非常用蓄電池 なお，既認可から内燃機関を原動力とする発電機及び非常用電源設備に係る設計について，変更はないため，「△」とする。	「《△》」の対象は以下のとおり ・非常用電源建屋	―
第二十九条第２項	再処理施設の安全性を確保するために特に必要な設備には，無停電電源装置又はこれと同等以上の機能を有する設備が設けられていなければならない。	・非常用蓄電池および非常用充電器盤 ・非常用無停電電源装置 なお，既認可から無停電電源装置等に係る設計について，変更はないため，「△」とする。	第二十九条第１項に同じ。	―
第二十九条第３項第一号	保安電源設備（事業指定基準規則第二十五条第三項に規定する保安電源設備をいう。）は，外部電源系統及び非常用電源設備から再処理施設の安全性を確保するために必要な設備への電力の供給が停止することがないよう，次に掲げる措置が講じられたものでなければならない。 一　高エネルギーのアーク放電による電気盤の損壊の拡大を防止するために必要な措置	「○」の対象は以下のとおり ・変圧器 ・非常用ディーゼル発電機 ・非常用の所内高圧系統及び所内低圧系統 ・常用の所内高圧系統	第二十九条第１項に同じ。	―

表１　「設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理」における各条の記載の考え方

条文	技術基準規則	「○」，「△」，「―」の考え方	「＜＜○＞＞」，「＜＜△＞＞」の考え方	施設共通　基本設計方針により技術基準適合性を説明するもの
第二十九条第３項第二号	前号に掲げるもののほか，機器の損壊，故障その他の異常を検知し，及びその拡大を防止するために必要な措置	「○」の対象は以下のとおり ・受電開閉設備，変圧器 ・非常用及び常用のディーゼル発電機 ・非常用及び常用の所内高圧系統のうちディーゼル発電機が接続される母線 「△」の対象は以下の通り ・非常用及び常用の所内高圧系統のうちディーゼル発電機が接続されない母線 ・所内低圧系統 ・直流電源設備 ・計測制御用交流電源設備	「《△》」の対象は以下のとおり ・非常用電源建屋 「《○》」の対象は以下のとおり ・GA-M/C-A，B ・AC-MCC-A，B	―
第二十九条第４項	再処理施設に接続する電線路のうち少なくとも二回線は，当該再処理施設において受電可能なものであり，かつ，これらにより当該再処理施設を電力系統に連系するものでなければならない。	・受電開閉設備，変圧器 なお，既認可から二回線による電力系統への連結に係る設計について，変更はないため，「△」とする。	第二十九条第１項に同じ。	―
第二十九条第５項	非常用電源設備及びその附属設備は，多重性を確保し，及び独立性を確保し，その系統を構成する機械又は器具の単一故障が発生した場合であっても，運転時の異常な過渡変化時又は設計基準事故時において安全上重要な施設及び設計基準事故に対処するための設備がその機能を確保するために十分な容量を有するものでなければならない。	・非常用ディーゼル発電機（燃料タンク等含む） ・非常用の所内高圧系統，所内低圧系統，直流電源設備，計測制御用交流電源設備 なお，既認可から非常用電源設備及びその附属設備に係る設計について，変更はないため，「△」とする。	第二十九条第３項第二号に同じ。	―
第三十条第１項	工場等には，設計基準事故が発生した場合に適切な措置をとるため，緊急時対策所が制御室以外の場所に設けられていなければならない。	「○」の対象は以下のとおり ・緊急時対策建屋 ・緊急時対策建屋環境測定設備，緊急時対策建屋情報把握設備	―	―
第三十条第２項	緊急時対策所及びその近傍並びに有毒ガスの発生源の近傍には，有毒ガスが発生した場合に適切な措置をとるため，工場等内における有毒ガスの発生を検出するための装置，当該装置が有毒ガスの発生を検出した場合に緊急時対策所において自動的に警報するための装置その他適切に有毒ガスから防護するための設備が設けられていなければならない。	「○」の対象は以下のとおり ・緊急時対策建屋換気設備 ・通信連絡設備	―	・有毒ガスの対応
第三十一条第１項	工場等には，設計基準事故が発生した場合において工場等内の人に対し必要な指示ができるよう，警報装置及び多様性を確保した通信連絡設備が設けられていなければならない。	「○」の対象は以下のとおり ・所内通信連絡設備	―	―
第三十一条第２項	工場等には，設計基準事故が発生した場合において再処理施設外の通信連絡をする必要がある場所と通信連絡ができるよう，多様性を確保した専用通信回線が設けられていなければならない。	「○」の対象は以下のとおり ・所外通信連絡設備	―	―
第三十二条第１項	重大事故等対処施設は，次の各号に掲げる施設の区分に応じ，それぞれ当該各号に定める地盤に設置されたものでなければならない。	―	―	―
第三十二条第１項第一号	重大事故等対処施設は，次の各号に掲げる施設の区分に応じ，それぞれ当該各号に定める地盤に設置されたものでなければならない。 一　重大事故等対処設備のうち常設のもの（重大事故等対処設備のうち可搬型のもの（以下「可搬型重大事故等対処設備」という。）と接続するものにあっては，当該可搬型重大事故等対処設備と接続するために必要な再処理施設内の常設の配管，弁，ケーブルその他の機器を含む。以下「常設重大事故等対処設備」という。）であって，耐震重要施設に属する設計基準事故に対処するための設備が有する機能を代替するもの（以下「常設耐震重要重大事故等対処設備」という。）が設置される重大事故等対処施設 基準地震動による地震力が作用した場合においても当該重大事故等対処施設を十分に支持することができる地盤	「○」の対象は以下のとおり ・常設耐震重要重大事故等対処設備が設置される重大事故等対処施設及び屋外の常設耐震重要重大事故等対処設備　等	―	―
第三十二条第１項第二号	常設耐震重要重大事故等対処設備以外の常設重大事故等対処設備が設置される重大事故等対処施設 事業指定基準規則第七条第二項の規定により算定する地震力が作用した場合においても当該重大事故等対処施設を十分に支持することができる地盤	―※ ※ 常設耐震重要重大事故等対処設備以外の常設重大事故等対処設備を支持する建物・構築物の支持性能については，施設共通基本設計方針として整理し，各設備は「―」とする	―	・常設耐震重要重大事故等対処設備以外の常設重大事故等対処設備を支持する建物・構築物の支持性能等
第三十三条第１項第一号	重大事故等対処施設は，次の各号に掲げる施設の区分に応じ，それぞれ当該各号に定めるところにより設置されたものでなければならない。 一　常設耐震重要重大事故等対処設備が設置される重大事故等対処施設 基準地震動による地震力に対して重大事故に至るおそれがある事故（運転時の異常な過渡変化及び設計基準事故を除く。）又は重大事故（以下「重大事故等」と総称する。）に対処するために必要な機能が損なわれるおそれがないものであること。	「○」の対象は以下のとおり ・常設耐震重要重大事故等対処設備及び常設耐震重要重大事故等対処設備が設置される重大事故等対処施設となる建物・構築物	―	・動的地震力の組合せ方法　等
第三十三条第１項第二号	常設耐震重要重大事故等対処設備以外の常設重大事故等対処設備が設置される重大事故等対処施設 事業指定基準規則第七条第二項の規定により算定する地震力に十分に耐えるものであること。	「○」の対象は以下のとおり ・常設耐震重要重大事故等対処設備以外の常設重大事故等対処設備及び常設耐震重要重大事故等対処設備以外の常設重大事故等対処設備が設置される重大事故等対処施設となる建物・構築物 ・緊急遮断弁	―	
第三十三条第２項	前項第一号の重大事故等対処施設は，事業指定基準規則第七条第三項の地震により生ずる斜面の崩壊により重大事故等に対処するために必要な機能が損なわれるおそれがないよう，防護措置その他の適切な措置が講じられたものでなければならない。	―※ ※周辺に斜面はないことから「―」とする。	―	―
第三十四条第１項	重大事故等対処施設は，基準津波により重大事故等に対処するために必要な機能が損なわれるおそれがないよう，防護措置その他の適切な措置が講じられたものでなければならない。	「○」の対象は以下のとおり ・常設耐震重要重大事故等対処設備が設置される建物・構築物及び屋外の常設耐震重要重大事故等対処設備	―	・常設耐震重要重大事故等対処設備以外の常設重大事故等対処設備の津波に対する考慮 ・可搬型重大事故等対処設備の津波を考慮した保管

表１　「設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理」における各条の記載の考え方

条文	技術基準規則	「○」，「△」，「―」の考え方	「＜＜○＞＞」，「＜＜△＞＞」の考え方	施設共通　基本設計方針により技術基準適合性を説明するもの
第三十五条第１項	重大事故等対処施設は，火災又は爆発の影響を受けることにより重大事故等に対処するために必要な機能が損なわれるおそれがある場合は，消火設備及び警報設備が設置されたものでなければならない。	「○」の対象は以下のとおり ・重大事故等施設に係る火災の消火設備，感知設備※ ※ ただし，既設の消防法に基づき設置している感知器及び火災受信器盤を除く	―	・既設の消防法に基づき設置している感知器及び火災受信器盤 ・点検・試験(火災感知器)　等
第三十五条第２項	前項の消火設備及び警報設備は，故障，損壊又は異常な作動により重大事故等に対処するために必要な機能に著しい支障を及ぼすおそれがないよう，適切な措置が講じられたものでなければならない。	同上	―	同上
第三十五条第３項	重大事故等対処施設であって，火災又は爆発により損傷を受けるおそれがあるものは，可能な限り不燃性又は難燃性の材料を使用するとともに，必要に応じて防火壁の設置その他の適切な防護措置が講じられたものでなければならない。	・火災影響軽減設備 ・換気設備 ・制御室の排煙設備等のその他の適切な防護措置に係る設備 ・緊急遮断弁 ※ 不燃性又は難燃性の材料の使用については，施設共通　基本設計方針として整理し，各設備は「－」とする。	―	・主要な構造材に対する不燃性材料の使用 ・パッキン類に対する金属で覆われた狭隘部への設置　等
第三十五条第４項第一号	重大事故等対処施設は，火災又は爆発により重大事故等に対処するために必要な機能が損なわれないよう，次に掲げる措置が講じられたものでなければならない。 一　発火性又は引火性の物質を内包する系統の漏えい防止その他の措置	・重大事故等対処施設のうち，第11条4項～12項に記載した機器等 ・換気設備 ・緊急時対策建屋の水素漏えい検知器(蓄電池用)	―	・分析試薬に対する保管・取り扱いに係る対策 ・油内包設備　漏えい拡大防止対策 ・油内包設備　配置上の考慮　等
第三十五条第４項第二号	避雷設備その他の自然現象による火災の発生を防止するための設備の設置	―※ ※ 避雷設備については，施設共通　基本設計方針として整理し，各設備は「－」とする。	―	・避雷設備，構内接地系(重大事故等対処施設)等
第三十六条第１項第一号	重大事故等対処設備は，次に掲げるところによるものでなければならない。 一　想定される重大事故等の収束に必要な個数及び容量を有すること。	「○」の対象は以下のとおり ・常設重大事故等対処施設 ・可搬型重大事故等対処施設 ・緊急遮断弁 ・竜巻防護対策設備（主排気筒接続用 屋外配管及び屋外ダクト用） ※ 別紙２では個数及び容量等は，各SA設備にて展開しており，冒頭宣言等となっているが，36条に係る方針は各SA設備の条文にて整理した結果を反映して○をつけている。	「《○》」の対象は以下のとおり ・地震を起因とする重大事故等の対処をするための重大事故等対処設備を支持する建屋 ・アクセス性等を考慮する建屋 ・重大事故を発生させないため基準地震動の1.2倍を考慮する設備（閉じ込め機能、落下・転倒防止機能を維持する設備等） ・重大事故等対処施設に係る地下水排水設備 ・重大事故等対処施設に係る火災区域構造物及び火災区画構造物	・作業空間の確保並びに防護具及び可搬型照明の配備 ・工具の保管場所及び可搬型重大事故等対処設備の固定　等
第三十六条第１項第二号	想定される重大事故等が発生した場合における温度，放射線，荷重その他の使用条件において，重大事故等に対処するために必要な機能を有効に発揮すること。	第三十六条第１項第一号に同じ		
第三十六条第１項第三号	想定される重大事故等が発生した場合において確実に操作できること。	―※ ※ 操作の確実性については，施設共通　基本設計方針として整理し，各設備は「－」とする。		
第三十六条第１項第四号	健全性及び能力を確認するため，再処理施設の運転中又は停止中に検査又は試験ができること。	第三十六条第１項第一号に同じ		
第三十六条第１項第五号	本来の用途以外の用途として重大事故等に対処するために使用する設備にあっては，通常時に使用する系統から速やかに切り替えられる機能を備えること。	第三十六条第１項第一号に同じ		
第三十六条第１項第六号	工場等内の他の設備に対して悪影響を及ぼさないこと。	第三十六条第１項第一号に同じ		
第三十六条第１項第七号	想定される重大事故等が発生した場合において重大事故等対処設備の操作及び復旧作業を行うことができるよう，線量が高くなるおそれが少ない設置場所の選定，設置場所への遮蔽物の設置その他の適切な措置を講ずること。	第三十六条第１項第一号に同じ		
第三十六条第２項	常設重大事故等対処設備は，前項各号に掲げるもののほか，共通要因(事業指定基準規則第一条第二項第九号に規定する共通要因をいう。以下この条において同じ。)によって設計基準事故に対処するための設備の安全機能と同時にその機能が損なわれるおそれがないよう，適切な措置が講じられたものでなければならない。	「○」の対象は以下のとおり ・常設重大事故等対処設備 ※ 別紙２では個数及び容量等は，各SA設備にて展開しており，冒頭宣言等となっているが，36条に係る方針は各SA設備の条文にて整理した結果を反映して○をつけている。		・除雪，除灰及び屋内への配備
第三十六条第３項第一号	可搬型重大事故等対処設備に関しては，第一項の規定によるほか，次に掲げるところによるものでなければならない。 一　常設設備(再処理施設と接続されている設備又は短時間に再処理施設と接続することができる常設の設備をいう。以下この項において同じ。)と接続するものにあっては，当該常設設備と容易かつ確実に接続することができ，かつ，二以上の系統が相互に使用することができるよう，接続部の規格の統一その他の適切な措置を講ずること。	「○」の対象は以下のとおり ・可搬型重大事故等対処施設のうち，常設設備と接続する設備 ※ 別紙２では個数及び容量等は，各SA設備にて展開しており，冒頭宣言等となっているが，36条に係る方針は各SA設備の条文にて整理した結果を反映して○をつけている。		
第三十六条第３項第二号	常設設備と接続するものにあっては，共通要因によって接続することができなくなることを防止するため，可搬型重大事故等対処設備(再処理施設の外から水又は電力を供給するものに限る。)の接続口をそれぞれ互いに異なる複数の場所に設けること。	第三十六条第３項第一号に同じ		・溢水及び降水を考慮したアクセスルートの設定 ・屋外アクセルルートの復旧　等
第三十六条第３項第三号	想定される重大事故等が発生した場合において可搬型重大事故等対処設備を設置場所に据え付け，及び常設設備と接続することができるよう，線量が高くなるおそれが少ない設置場所の選定，設置場所への遮蔽物の設置その他の適切な措置を講ずること。	「○」の対象は以下のとおり ・可搬型重大事故等対処施設 ※ 別紙２では個数及び容量等は，各SA設備にて展開しており，冒頭宣言等となっているが，36条に係る方針は各SA設備の条文にて整理した結果を反映して○をつけている。		

表１　「設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理」における各条の記載の考え方

条文	技術基準規則	「○」，「△」，「―」の考え方	「＜＜○＞＞」，「＜＜△＞＞」の考え方	施設共通　基本設計方針により技術基準適合性を説明するもの
第三十六条第３項第四号	地震，津波その他の自然現象又は故意による大型航空機の衝突その他のテロリズムによる影響，設計基準事故に対処するための設備及び重大事故等対処設備の配置その他の条件を考慮した上で常設重大事故等対処設備と異なる保管場所に保管すること。	「○」の対象は以下のとおり ・可搬型重大事故等対処施設 ※ 別紙２では個数及び容量等は，各SA設備にて展開しており，冒頭宣言等となっているが，36条に係る方針は各SA設備の条文にて整理した結果を反映して○をつけている。	「《○》」の対象は以下のとおり ・地震を起因とする重大事故等の対処をするための重大事故等対処設備を支持する建屋 ・アクセス性等を考慮する建屋 ・重大事故を発生させないため基準地震動の1.2倍を考慮する設備（閉じ込め機能、落下・転倒防止機能を維持する設備等） ・重大事故等対処施設に係る地下水排水設備 ・重大事故等対処施設に係る火災区域構造物及び火災区画構造物	・溢水及び降水を考慮したアクセスルートの設定 ・屋外アクセルルートの復旧　等
第三十六条第３項第五号	想定される重大事故等が発生した場合において，可搬型重大事故等対処設備を運搬し，又は他の設備の被害状況を把握するため，工場等内の道路及び通路が確保できるよう，適切な措置を講ずること。	「○」の対象は以下のとおり ・アクセスルートの整備に係るホイールローダ ※ ※ アクセスルートの確保については，施設共通　基本設計方針として整理し，各設備は「－」とする。		
第三十六条第３項第六号	共通要因によって，設計基準事故に対処するための設備の安全機能又は常設重大事故等対処設備の重大事故等に対処するために必要な機能と同時に可搬型重大事故等対処設備の重大事故等に対処するために必要な機能が損なわれるおそれがないよう，適切な措置を講ずること。	「○」の対象は以下のとおり ・可搬型重大事故等対処施設 ※ 別紙２では個数及び容量等は，各SA設備にて展開しており，冒頭宣言等となっているが，36条に係る方針は各SA設備の条文にて整理した結果を反映して○をつけている。		
第三十七条第１項第一号	重大事故等対処設備に属する容器及び管並びにこれらを支持する構造物のうち，再処理施設の安全性を確保する上で重要なもの(以下この項において「容器等」という。)の材料及び構造は，次に掲げるところによらなければならない。この場合において，第一号(容器等の材料に係る部分に限る。)及び第二号の規定については，法第四十六条第二項に規定する使用前事業者検査の確認を行うまでの間適用する。 一　容器等がその設計上要求される強度及び耐食性を確保できるものであること。	「○」の対象は以下のとおり ・重大事故等対処施設の再処理第1種～5種機器及び容器（フィルタ含む），主配管（ダクト含む）及びそれらの支持構造物 ・重大事故等対処設備のポンプ，主要弁 ・重大事故等対処設備の再処理第1種～5種機器に接続するポンプ，主要弁 ・重大事故等対処設備の内燃機関 ・溢水防護設備のうち，緊急遮断弁	―	―
第三十七条第１項第二号イ	容器等の主要な溶接部は，次に掲げるところによるものであること。 イ　不連続で特異な形状でないものであること。	「○」の対象は以下のとおり ・重大事故等対処施設の再処理第1種～5種機器及び容器及び主配管	―	―
第三十七条第１項第二号ロ	溶接による割れが生ずるおそれがなく，かつ，健全な溶接部の確保に有害な溶込み不良その他の欠陥がないことを非破壊試験により確認したものであること。			
第三十七条第１項第二号ハ	適切な強度を有するものであること。			
第三十七条第１項第二号ニ	機械試験その他の評価方法により適切な溶接施工法及び溶接設備並びに適切な技能を有する溶接士であることをあらかじめ確認したものにより溶接したものであること。			
第三十七条第２項	重大事故等対処設備に属する容器及び管のうち，再処理施設の安全性を確保する上で重要なものは，適切な耐圧試験又は漏えい試験を行ったとき，これに耐え，かつ，著しい漏えいがないように設置されたものでなければならない。	「○」の対象は以下のとおり ・重大事故等対処施設の再処理第1種～5種機器及び容器（フィルタ含む），主配管（ダクト含む） ・重大事故等対処設備のポンプ，主要弁 ・重大事故等対処設備の再処理第1種～5種機器に接続するポンプ，主要弁 ・重大事故等対処設備の内燃機関 ・溢水防護設備のうち，緊急遮断弁	―	―
第三十八条第１項第一号	セル内において核燃料物質が臨界に達することを防止するための機能を有する施設には，再処理規則第一条の三第一号に掲げる重大事故の拡大を防止するために必要な次に掲げる重大事故等対処設備が設けられていなければならない。 一　未臨界に移行し，及び未臨界を維持するために必要な設備	「○」の対象は以下のとおり ・重大事故時可溶性中性子吸収材供給回路，重大事故時可溶性中性子吸収材供給系，代替可溶性中性子吸収材緊急供給回路，代替可溶性中性子吸収材緊急供給系，臨界検知用放射線検出器及びこれらのうち回路の信号により動作する主要弁並びにこれらに給電する電気設備 ・アクセス性等を考慮する建屋（前処理建屋，精製建屋）	―	・代替品，修理，工程停止等による機能維持 ・機能を損なわない高さへの設置又は保管，被水防護措置
第三十八条第１項第二号	臨界事故が発生した設備に接続する換気系統の配管の流路を遮断するために必要な設備及び換気系統の配管内が加圧状態になった場合にセル内に設置された配管の外部へ放射性物質を排出するために必要な設備	「○」の対象は以下のとおり ・廃ガス貯留設備，重大事故時可溶性中性子吸収材供給回路，代替可溶性中性子吸収材緊急供給回路，臨界検知用放射線検出器及びこれらのうち回路の信号により動作する主要弁並びにこれらに給電する電気設備 ・アクセス性等を考慮する建屋（前処理建屋，精製建屋）	―	
第三十八条第１項第三号	臨界事故が発生した場合において放射性物質の放出による影響を緩和するために必要な設備	「○」の対象は以下のとおり ・廃ガス貯留設備，重大事故時可溶性中性子吸収材供給回路，代替可溶性中性子吸収材緊急供給回路，臨界検知用放射線検出器，臨界事故時水素掃気系及びこれらのうち回路の信号により動作する主要弁並びにこれらに給電する電気設備 ・アクセス性等を考慮する建屋（前処理建屋，精製建屋）	―	

条文	技術基準規則	「○」，「△」，「—」の考え方	「＜＜○＞＞」，「＜＜△＞＞」の考え方	施設共通　基本設計方針により技術基準適合性を説明するもの
第三十九条第１項第一号	セル内において使用済燃料から分離された物であって液体状のもの又は液体状の放射性廃棄物を冷却する機能を有する施設には，再処理規則第一条の三第二号に掲げる重大事故の発生又は拡大を防止するために必要な次に掲げる重大事故等対処設備が設けられていなければならない。 一　蒸発乾固の発生を未然に防止するために必要な設備	「○」の対象は以下のとおり ・代替安全冷却水系の機器及び主配管（内部ループへの通水による冷却に使用するもの） ・水供給設備のうち，第１貯水槽 ・アクセス性等を考慮する建屋（前処理建屋，分離建屋，精製建屋，ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋，高レベル廃液ガラス固化建屋） ・第１貯水槽を支持する第１貯水所・保管庫 ・重大事故対処に係るパラメータを計測する計測制御設備及びこれらに給電する電気設備 ・可搬型中型移送ポンプに燃料を供給する補機駆動用燃料補給設備	「《○》」の対象は以下のとおり ・設備を運搬するホース展張車，運搬車及び可搬型中型移送ポンプ運搬車	・固縛対策（竜巻） ・機能を損なわない高さへの設置又は保管，被水防護措置
第三十九条第１項第二号	蒸発乾固が発生した場合において，放射性物質の発生を抑制し，及び蒸発乾固の進行を緩和するために必要な設備	「○」の対象は以下のとおり ・代替安全冷却水系の機器及び主配管（貯槽等への注水及び冷却コイル等への通水による冷却に使用するもの） ・水供給設備のうち，第１貯水槽 ・アクセス性等を考慮する建屋（前処理建屋，分離建屋，精製建屋，ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋，高レベル廃液ガラス固化建屋） ・第１貯水槽を支持する第１貯水所・保管庫 ・重大事故対処に係るパラメータを計測する計測制御設備及びこれらに給電する電気設備 ・可搬型中型移送ポンプに燃料を供給する補機駆動用燃料補給設備		
第三十九条第１項第三号	蒸発乾固が発生した設備に接続する換気系統の配管の流路を遮断するために必要な設備及び換気系統の配管内が加圧状態になった場合にセル内に設置された配管の外部へ放射性物質を排出するために必要な設備	「○」の対象は以下のとおり ・代替安全冷却水系の機器及び主配管（凝縮器への通水に使用するもの） ・代替換気設備及び可搬型排風機へ給電する電気設備並びに補機駆動用燃料補給設備 ・水供給設備のうち，第１貯水槽 ・アクセス性等を考慮する建屋（前処理建屋，分離建屋，精製建屋，ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋，高レベル廃液ガラス固化建屋） ・第１貯水槽を支持する第１貯水所・保管庫 ・重大事故対処に係るパラメータを計測する計測制御設備及びこれらに給電する電気設備 ・可搬型中型移送ポンプに燃料を供給する補機駆動用燃料補給設備		
第三十九条第１項第四号	蒸発乾固が発生した場合において放射性物質の放出による影響を緩和するために必要な設備	「○」の対象は以下のとおり ・代替換気設備及び可搬型排風機へ給電する電気設備並びに補機駆動用燃料補給設備 ・アクセス性等を考慮する建屋（前処理建屋，分離建屋，精製建屋，ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋，高レベル廃液ガラス固化建屋） ・重大事故対処に係るパラメータを計測する計測制御設備及びこれらに給電する電気設備		
第四十条第１項第一号	セル内において放射線分解によって発生する水素が再処理設備の内部に滞留することを防止する機能を有する施設には，再処理規則第一条の三第三号に掲げる重大事故の発生又は拡大を防止するために必要な次に掲げる重大事故等対処設備が設けられていなければならない。 一　放射線分解により発生する水素による爆発(以下この条において「水素爆発」という。)の発生を未然に防止するために必要な設備	「○」の対象は以下のとおり ・代替安全圧縮空気系（水素爆発の未然防止に係る機器等） ・アクセス性等を考慮する建屋（前処理建屋，分離建屋，精製建屋，ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋，高レベル廃液ガラス固化建屋） ・重大事故対処に係るパラメータを計測する計測制御設備及びこれらに給電する電気設備 ・可搬型空気圧縮機に燃料を供給する補機駆動用燃料補給設備	—	・固縛対策（竜巻） ・機能を損なわない高さへの設置又は保管，被水防護措置
第四十条第１項第二号	水素爆発が発生した場合において水素爆発が続けて生ずるおそれがない状態を維持するために必要な設備	「○」の対象は以下のとおり ・代替安全圧縮空気系（水素爆発の再発防止に係る機器等） ・アクセス性等を考慮する建屋（前処理建屋，分離建屋，精製建屋，ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋，高レベル廃液ガラス固化建屋） ・重大事故対処に係るパラメータを計測する計測制御設備及びこれらに給電する電気設備 ・可搬型空気圧縮機に燃料を供給する補機駆動用燃料補給設備		
第四十条第１項第三号	水素爆発が発生した設備に接続する換気系統の配管の流路を遮断するために必要な設備及び換気系統の配管内が加圧状態になった場合にセル内に設置された配管の外部へ放射性物質を排出するために必要な設備	「○」の対象は以下のとおり ・代替換気設備及び可搬型排風機へ給電する電気設備並びに補機駆動用燃料補給設備 ・アクセス性等を考慮する建屋（前処理建屋，分離建屋，精製建屋，ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋，高レベル廃液ガラス固化建屋） ・重大事故対処に係るパラメータを計測する計測制御設備及びこれらに給電する電気設備		

条文	技術基準規則	「○」，「△」，「—」の考え方	「＜＜○＞＞」，「＜＜△＞＞」の考え方	施設共通　基本設計方針により技術基準適合性を説明するもの
第四十条第１項第四号	水素爆発が発生した場合において放射性物質の放出による影響を緩和するために必要な設備	「○」の対象は以下のとおり ・代替換気設備及び可搬型排風機へ給電する電気設備並びに補機駆動用燃料補給設備 ・アクセス性等を考慮する建屋（前処理建屋，分離建屋，精製建屋，ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋，高レベル廃液ガラス固化建屋） ・重大事故対処に係るパラメータを計測する計測制御設備及びこれらに給電する電気設備	—	・固縛対策（竜巻） ・機能を損なわない高さへの設置又は保管，被水防護措置
第四十一条第１項第一号	セル内において有機溶媒その他の物質を内包する施設には，再処理規則第一条の三第四号に掲げる重大事故の発生又は拡大を防止するために必要な次に掲げる重大事故等対処設備が設けられていなければならない。 一　火災又は爆発の発生(リン酸トリブチルの混入による急激な分解反応により発生するものを除く。)を未然に防止するために必要な設備	—※ ※ 該当する設備はないことから，「—」とする。	—	・代替品，修理，工程停止等による機能維持
第四十一条第１項第二号	火災又は爆発が発生した場合において火災又は爆発を収束させるために必要な設備	「○」の対象は以下のとおり ・重大事故時プルトニウム濃縮缶加熱停止設備の主要弁 ・重大事故時供給停止回路の主要弁，回路 ・プルトニウム濃縮缶の圧力計，温度計 ・上記に給電する電気設備 ・アクセス性等を考慮する建屋（精製建屋）		
第四十一条第１項第三号	火災又は爆発が発生した設備に接続する換気系統の配管の流路を遮断するために必要な設備及び換気系統の配管内が加圧状態になった場合にセル内に設置された配管の外部へ放射性物質を排出するために必要な設備	「○」の対象は以下のとおり ・廃ガス貯留設備 ・重大事故時供給停止回路の主要弁，回路 ・プルトニウム濃縮缶 ・プルトニウム濃縮缶の圧力計，温度計 ・上記のうち、主要弁、回路及び計器に給電する電気設備 ・アクセス性等を考慮する建屋（精製建屋）		
第四十一条第１項第四号	火災又は爆発が発生した場合において放射性物質の放出による影響を緩和するために必要な設備	同上		
第四十二条第１項	再処理施設には，使用済燃料貯蔵槽の冷却機能又は注水機能が喪失し，又は使用済燃料貯蔵槽からの水の漏えいその他の要因により当該使用済燃料貯蔵槽の水位が低下した場合において使用済燃料貯蔵槽内の使用済燃料を冷却し，放射線を遮蔽し，及び臨界を防止するために必要な設備が設けられていなければならない。	「○」の対象は以下のとおり ・代替注水設備，漏えい抑制設備，臨界防止設備，監視設備，水供給設備のうち，第１貯水槽 ・アクセス性等を考慮する建屋（使用済燃料受入れ・貯蔵建屋） ・第１貯水槽を支持する第１貯水所・保管庫 ・重大事故対処に係るパラメータを計測する計測制御設備及びこれらに給電する電気設備 ・大型移送ポンプ車に燃料を供給する補機駆動用燃料補給設備	「《○》」の対象は以下のとおり ・設備を運搬するホース展張車，運搬車及び可搬型中型移送ポンプ運搬車	・固縛対策（竜巻）
第四十二条第２項	再処理施設には，使用済燃料貯蔵槽からの大量の水の漏えいその他の要因により当該使用済燃料貯蔵槽の水位が異常に低下した場合において使用済燃料貯蔵槽内の使用済燃料の著しい損傷の進行を緩和し，及び臨界を防止するために必要な設備が設けられていなければならない。	「○」の対象は以下のとおり ・燃料貯蔵プール ・スプレイ設備，臨界防止設備，監視設備 ・水供給設備のうち，第１貯水槽 ・放出抑制設備 ・アクセス性等を考慮する建屋（使用済燃料受入れ・貯蔵建屋） ・第１貯水槽を支持する第１貯水所・保管庫 ・重大事故対処に係るパラメータを計測する計測制御設備及びこれらに給電する電気設備 ・大型移送ポンプ車に燃料を供給する補機駆動用燃料補給設備		
第四十三条第１項第一号	セル内又は建屋内(セル内を除く。以下この条において同じ。)において系統又は機器からの放射性物質の漏えいを防止するための機能を有する施設には，必要に応じ，再処理規則第一条の三第六号に掲げる重大事故の発生又は拡大を防止するために必要な次に掲げる重大事故等対処設備(建屋内において系統又は機器からの放射性物質の漏えいを防止するための機能を有する施設にあっては，第三号に掲げる設備を除く。)が設けられていなければならない。 一　系統又は機器からの放射性物質の漏えいを未然に防止するために必要な設備	—※ ※ 再処理施設では，放射性物質の漏えい防止に係る設備はないことから，「—」とする。	—	—
第四十三条第１項第二号	系統又は機器から放射性物質の漏えいが発生した場合において当該系統又は機器の周辺における放射性物質の漏えいの拡大を防止するために必要な設備			
第四十三条第１項第三号	系統又は機器から放射性物質の漏えいが発生した設備に接続する換気系統の配管の流路を遮断するために必要な設備及び換気系統の配管内が加圧状態になった場合にセル内に設置された配管の外部へ放射性物質を排出するために必要な設備			
第四十三条第１項第四号	系統又は機器から放射性物質の漏えいが発生した場合において放射性物質の放出による影響を緩和するために必要な設備			
第四十四条第１項	再処理施設には，重大事故が発生した場合において工場等外への放射性物質及び放射線の放出を抑制するために必要な設備が設けられていなければならない。	「○」の対象は以下のとおり ・放水設備，注水設備，抑制設備 ・水供給設備のうち，第１貯水槽 ・第１貯水槽を支持する第１貯水所・保管庫 ・重大事故対処に係るパラメータを計測する計測制御設備及びこれらに給電する電気設備 ・大型移送ポンプ車に燃料を供給する補機駆動用燃料補給設備	「《○》」の対象は以下のとおり ・設備を運搬するホイールローダ，ホース展張車，運搬車及び小型船舶	・放水時の臨界安全の考慮 ・固縛対策（竜巻）

表１　「設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理」における各条の記載の考え方

条文	技術基準規則	「○」，「△」，「―」の考え方	「＜＜○＞＞」，「＜＜△＞＞」の考え方	施設共通　基本設計方針により技術基準適合性を説明するもの
第四十五条第１項	再処理施設には，設計基準事故への対処に必要な水源とは別に，重大事故等への対処に必要となる十分な量の水を有する水源を確保することに加えて，設計基準事故に対処するための設備及び重大事故等対処設備に対して重大事故等への対処に必要となる十分な量の水を供給するために必要な設備が設けられていなければならない。	「○」の対象は以下のとおり ・水供給設備 ・第１貯水槽を支持する第１貯水所・保管庫 ・第２貯水槽を支持する第２貯水所・保管庫 ・重大事故対処に係るパラメータを計測する計測制御設備及びこれらに給電する情報把握計装設備可搬型発電機 ・大型移送ポンプ車に燃料を供給する補機駆動用燃料補給設備	「《○》」の対象は以下のとおり ・設備を運搬するホース展張車及び運搬車	・固縛対策（竜巻）
第四十六条第１項	再処理施設には，設計基準事故に対処するための設備の電源が喪失したことにより重大事故等が発生した場合において当該重大事故等に対処するために必要な電力を確保するために必要な設備が設けられていなければならない。	「○」の対象は以下のとおり ・重大事故等に対処するための設備への電源供給に用いる代替電源設備及び代替所内電気設備 ・発電に必要となる補機駆動用燃料補給設備	「《○》」の対象は以下のとおり ・内的事象を要因とする重大事故等の対処として使用する受電開閉設備，所内高圧系統，所内低圧系統，直流電源設備及び計測制御用交流電源設備 ・設備を運搬する運搬車及びけん引車	・固縛対策（竜巻） ・代替品，修理，工程停止等による機能維持 ・機能を損なわない高さへの設置又は保管，被水防護対策 ・火災防護計画（森林火災）
第四十七条第１項	再処理施設には，重大事故等が発生し，計測機器(非常用のものを含む。)の直流電源の喪失その他故障により当該重大事故等に対処するために監視することが必要なパラメータを計測することが困難となった場合において当該パラメータを推定するために有効な情報を把握できる設備が設けられていなければならない。	「○」の対象は以下のとおり ・再処理施設の重大事故等のパラメータを監視する計器，回路及びそれらへの給電，動作に係る機器等	「《○》」の対象は以下のとおり ・けん引車	・主要パラメータ ・補助パラメータ ・計測に当たっての優先順位
第四十七条第２項	再処理施設には，再処理施設への故意による大型航空機の衝突その他のテロリズムが発生した場合においても必要な情報を把握できる設備が設けられていなければならない。	「○」の対象は以下のとおり ・再処理施設の重大事故等のパラメータを監視する計器，回路 ・情報を把握するための計測制御装置及び緊急時対策建屋情報把握設備及びこれらに給電する電気設備 ・可搬型発電機へ燃料を供給する補機駆動用燃料補給設備		―
第四十七条第３項	前項の設備は，共通要因によって制御室と同時にその機能が損なわれないものでなければならない。	同上		―
第四十八条第１項	第二十三条第一項の規定により設置される制御室には，重大事故が発生した場合においても運転員がとどまるために必要な設備が設けられていなければならない。	「○」の対象は以下のとおり ・制御建屋，使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 ・制御室換気設備，制御室遮蔽設備，制御室放射線計測設備，制御室照明設備，制御室環境測定設備，制御室放射線計測設備 ・通信連絡設備	―	・出入管理区画 ・出入管理区画用資機材の確保 ・中央制御室内の換気（代替中央制御室送風機）等 ・有毒ガスの対応
第四十九条第１項	再処理施設には，重大事故等が発生した場合に工場等及びその周辺(工場等の周辺海域を含む。)において，当該再処理施設から放出される放射性物質の濃度及び線量を監視し，及び測定し，並びにその結果を記録することができる設備が設けられていなければならない。	「○」の対象は以下のとおり ・重大事故等時の工場等及び周辺の放射性物質の濃度等を監視するための設備（排気モニタリング設備，環境モニタリング設備，代替モニタリング設備，試料分析関係設備，代替試料分析関係設備，放射能観測車，代替放射能観測設備，環境モニタリング用代替電源設備）	「《○》」の対象は以下のとおり ・設備を運搬する監視測定用運搬車	―
第四十九条第２項	再処理施設には，重大事故等が発生した場合に工場等において，風向，風速その他の気象条件を測定し，及びその結果を記録することができる設備が設けられていなければならない。	「○」の対象は以下のとおり ・風向，風速等の気象観測するための気象観測設備及び代替気象観測設備		・機能を損なわない高さへの設置又は保管，被水防護対策 ・固縛対策（竜巻）
第五十条第１項第一号	第三十条第一項の規定により設置される緊急時対策所は，重大事故等が発生した場合においても当該重大事故等に対処するための適切な措置が講じられるよう，次に掲げるところによるものでなければならない。 一　重大事故等に対処するために必要な指示を行う要員がとどまることができるよう，適切な措置を講ずること。	「○」の対象は以下のとおり ・居住性確保の観点から，緊急時対策建屋，緊急時対策建屋の遮蔽設備，緊急時対策建屋換気設備，緊急時対策建屋環境測定設備，緊急時対策建屋放射線計測設備，緊急時対策建屋情報把握設備，緊急時対策建屋電源設備 ・通信連絡設備	「《○》」の対象は以下のとおり ・設備を運搬する監視測定用運搬車	・機能を損なわない高さへの設置又は保管，被水防護対策 ・有毒ガスの対応
第五十条第１項第二号	重大事故等に対処するために必要な指示ができるよう，重大事故等に対処するために必要な情報を把握できる設備を設けること。	「○」の対象は以下のとおり ・情報把握するための緊急時対策建屋情報把握設備		・機能を損なわない高さへの設置又は保管，被水防護対策
第五十条第１項第三号	再処理施設の内外の通信連絡をする必要のある場所と通信連絡を行うために必要な設備を設けること。	「○」の対象は以下のとおり ・緊急時対策所から所内外に連絡するための所内通信連絡設備，所外通信連絡設備		
第五十条第２項	緊急時対策所は，重大事故等に対処するために必要な数の要員を収容することができる措置が講じられたものでなければならない。	「○」の対象は以下のとおり ・要員を収容する緊急時対策建屋		
第五十一条第１項	再処理施設には，重大事故等が発生した場合において当該再処理施設の内外の通信連絡をする必要のある場所と通信連絡を行うために必要な設備が設けられていなければならない。	「○」の対象は以下のとおり ・所内外に連絡をするために必要な設備（情報把握計装設備，代替モニタリング設備，代替気象観測設備，通信連絡設備，代替通信連絡設備）	―	・機能を損なわない高さへの設置又は保管，被水防護対策 ・代替品，修理，工程停止等による機能維持

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

［第1回申請］

前回提出資料からの変更点は ■ で示す。

番号	施設区分		設備区分			機器名称	機種	申請回	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考
1	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	安全冷却水系	—	安全冷却水冷却塔	熱交換器	②-1	安重	—	S/—	—	—	
2	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	安全冷却水系	—	主配管（崩壊熱除去系：再処理設備本体用，サポート用冷却水系：再処理設備本体用）	主配管	②-1	安重	—	S/—	—	—	流体：冷却水
3	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	熱感知カメラ（サーモカメラ）	—	②-1/②-2	非安重	—	C-2/—	—	—	
4	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	炎感知器	—	②-1/②-2	非安重	—	C-2/—	—	—	
5	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	竜巻防護対策設備	—	—	飛来物防護ネット（再処理設備本体用 安全冷却水系冷却塔B）	建物・構築物	②-1	非安重	—	C-1/—	—	—	
6	施設共通	—	—	—	—	基本設計方針	—	②-1	—	—	—	—	—	

番号	第四条第1項	第四条第2項	第四条第3項	第五条第1項（注1）	第六条第1項	第六条第2項	第六条第3項	第七条第1項（注2）	第八条第1項（注3）	第八条第2項（注3）	第八条第3項（注3）	第九条第1項	第十条第1項	第十条第1項第一号	第十条第1項第二号	第十条第1項第三号	第十条第1項第四号	第十条第1項第五号	第十条第1項第六号	第十条第1項第七号	第十条第1項第八号	第十条第1項第九号イ	第十条第1項第九号ロ	第十条第1項第九号ハ	第十一条第1項	第十一条第2項	第十一条第3項	第十一条第4項	第十一条第5項	第十一条第6項	第十一条第7項	第十一条第8項	第十一条第9項	第十一条第10項	第十一条第11項	第十一条第12項	第十二条第1項	第十三条第1項
1	—	—	—	○	○	○	—	○	○	○	△	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○
2	—	—	—	—	○	○	—	○	○	○	△	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○
3	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
4	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
5	—	—	—	—	○	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6	—	—	—	○	○	○	—	○	○	○	○	○ 注4	△	△	—	△	△	—	—	—	—	△	—	△	○ 注5					—	—	—	—	—	—	—	○	○

番号	第十四条第1項第一号	第十四条第1項第二号	第十四条第1項第三号	第十五条第1項	第十六条第1項	第十六条第2項	第十六条第3項	第十六条第4項	第十六条第5項	第十七条第1項第一号	第十七条第1項第二号イ	第十七条第1項第二号ロ	第十七条第1項第二号ハ	第十七条第1項第三号イ	第十七条第1項第三号ロ	第十七条第1項第三号ハ	第十七条第1項第三号ニ	第十七条第2項	第十八条第1項第一号	第十八条第1項第二号	第十八条第1項第三号	第十九条第1項第一号	第十九条第1項第二号イ	第十九条第1項第二号ロ	第十九条第1項第二号ハ	第十九条第2項	第二十条第1項	第二十条第1項第一号	第二十条第1項第二号	第二十条第1項第三号	第二十条第1項第四号	第二十条第1項第五号	第二十条第2項	第二十一条第1項第一号	第二十一条第1項第二号	第二十一条第1項第三号	第二十一条第1項第四号
1	—	—	—	△	—	—	—	—	—	△	△	—	△	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	△	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
4	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6	—	—	—	△	○ 注8，注9，注10				—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

［第1回申請］　前回提出資料からの変更点は □ で示す。

番号	施設区分		設備区分			機器名称	機種	申請回	D B区分	S A区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考
	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	安全冷却水系	—	安全冷却水冷却器	熱交換器	②-1	安重	—	S/—	—	—	
	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	安全冷却水系	—	主配管（放射熱除去系・再処理設備本体用、サポート用冷却水系・再処理設備本体用）	主配管	②-1	安重	—	S/—	—	—	流体：冷却水
	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	熱感知カメラ（サーモカメラ）	—	②-1/②-2	非安重	—	C-2/—	—	—	
	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	炎感知器	—	②-1/②-2	非安重	—	C-2/—	—	—	
	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	竜巻防護対策設備	—	—	飛来物防護ネット（再処理設備本体用 安全冷却水系冷却塔以	建物・構築物	②-1	非安重	—	C-1/—	—	—	
6	施設共通		—	—	—	—	基本設計方針	—	②-1	—	—	—	—	—

| 第二十二条第一項第五号 | 第二十二条第一項 | 第二十二条第一項第一号 | 第二十二条第一項第二号 | 第二十二条第一項第四号 | 第二十二条第一項第五号 | 第二十二条第一項第六号 | 第二十二条第一項 | 第二十三条第一項 | 第二十三条第二項 | 第二十三条第三項 | 第二十三条第四項 | 第二十四条第一項第一号 | 第二十四条第一項第二号 | 第二十四条第一項第三号 | 第二十四条第一項第四号 | 第二十四条第一項第五号 | 第二十五条第一項 | 第二十六条第一項 | 第二十六条第二項 | 第二十七条第一項 | 第二十七条第二項 | 第二十八条第一項第一号 | 第二十八条第一項第二号 | 第二十八条第一項第三号 | 第二十八条第一項第四号 | 第二十八条第一項第五号 | 第二十九条第一項 | 第二十九条第二項 | 第二十九条第一項第一号 | 第二十九条第一項第二号 | 第二十九条第一項第四号 | 第二十九条第一項第五号 | 第二十九条第二項 | 第二十九条第三項 | 第二十九条第四項 | 第二十九条第五項 | 第三十条第一項 | 第三十条第二項 | 第三十一条第一項 | 第三十一条第二項 | 第三十一条第一項第一号（一） | 第三十一条第一項第一号（二） | 第三十一条第一項第二号 | 第三十二条第一項第一号 | 第三十二条第一項第二号 | 第三十二条第二項 | 第三十二条第一項第一号（一） | 第三十二条第一項第一号（二） | 第三十二条第一項第二号 | 第三十二条第二項 | 第三十二条第一項 | 第三十二条第二項 | 第三十二条第一項 | 第三十二条第二項 | 第三十二条第一項第一号 | 第三十二条第一項第二号 | 第三十二条第一項第四号 | 第三十二条第一項第五号 | 第三十二条第一項第六号 | 第三十二条第一項第七号 | 第三十二条第二項 | 第三十三条第一項第一号 | 第三十三条第一項第二号 | 第三十三条第一項第四号 | 第三十三条第一項第五号 | 第三十三条第一項第六号 | 第三十三条第一項第七号 | 第三十三条第一項第一号イ | 第三十三条第一項第一号ロ | 第三十三条第一項第一号ハ | 第三十三条第二項 | 第三十四条第一項第一号 | 第三十四条第一項第二号 | 第三十四条第一項第三号 | 第三十四条第一項第四号 | 第三十四条第一項第五号 | 第三十四条第一項第六号 | 第三十四条第一項第七号 | 第三十四条第二項 | 第三十五条第一項 | 第三十五条第二項 | 第三十五条第三項 | 第三十五条第一項第一号 | 第三十五条第一項第二号 | 第三十六条第一項第一号 | 第三十六条第一項第二号 | 第三十六条第一項第三号 | 第三十六条第一項第四号 | 第三十六条第一項第五号 | 第三十六条第一項第六号 | 第三十六条第一項第七号 | 第三十六条第二項 | 第三十六条第一項第一号 | 第三十六条第一項第二号 | 第三十六条第一項第三号 | 第三十六条第一項第四号 | 第三十六条第一項第五号 | 第三十六条第一項第六号 | 第三十六条第一項第七号 | 第三十七条第一項第一号イ | 第三十七条第一項第一号ロ | 第三十七条第一項第一号ハ | 第三十七条第二項 | 第三十八条第一項 | 第三十八条第二項 | 第三十八条第一項第一号 | 第三十八条第一項第二号 | 第三十八条第一項第三号 | 第三十八条第二項 | 第三十九条第一項 | 第三十九条第二項 | 第三十九条第三項 | 第三十九条第四項 | 第三十九条第五項 | 第四十条第一項 | 第四十条第二項 | 第四十一条第一項 | 第四十一条第二項 | 第四十二条第一項 | 第四十二条第二項 | 第四十二条第三項 | 第四十二条第四項 | 第四十二条第五項 | 第四十二条第六項 | 第四十二条第七項 | 第四十二条第八項 | 第四十二条第九項 | 第四十二条第十項 | 第四十二条第十一項 | 第四十二条第十二項 | 第四十二条第十三項 | 第四十二条第十四項 | 第四十二条第十五項 | 第四十二条第十六項 | 第四十二条第十七項 | 第四十二条第十八項 | 第四十二条第十九項 | 第四十二条第二十項 | 第四十二条第二十一項 | 第四十二条第二十二項 | 第四十二条第二十三項 | 第四十二条第二十四項 | 第四十二条第二十五項 | 第四十二条第二十六項 | 第四十二条第二十七項 | 第四十二条第二十八項 | 第四十二条第二十九項 | 第四十二条第三十項 | 第四十二条第三十一項 | 第四十二条第三十二項 | 第四十二条第三十三項 | 第四十二条第三十四項 | 第四十二条第三十五項 | 第四十二条第三十六項 | 第四十二条第三十七項 | 第四十二条第三十八項 | 第四十二条第三十九項 | 第四十二条第四十項 | 第四十二条第四十一項 | 第四十二条第四十二項 | 第四十二条第四十三項 | 第四十二条第四十四項 | 第四十二条第四十五項 | 第四十二条第四十六項 | 第四十二条第四十七項 | 第四十二条第四十八項 | 第四十二条第四十九項 | 第四十二条第五十項 | 第四十二条第五十一項 | 第四十二条第五十二項 | 第四十二条第五十三項 | 第四十二条第五十四項 | 第四十二条第五十五項 | 第四十二条第五十六項 | 第四十二条第五十七項 | 第四十二条第五十八項 | 第四十二条第五十九項 | 第四十二条第六十項 | 第四十二条第六十一項 | 第四十二条第六十二項 | 第四十二条第六十三項 | 第四十二条第六十四項 | 第四十二条第六十五項 | 第四十二条第六十六項 | 第四十二条第六十七項 | 第四十二条第六十八項 | 第四十二条第六十九項 | 第四十二条第七十項 | 第四十二条第七十一項 | 第四十二条第七十二項 | 第四十二条第七十三項 | 第四十二条第七十四項 | 第四十二条第七十五項 | 第四十二条第七十六項 | 第四十二条第七十七項 | 第四十二条第七十八項 | 第四十二条第七十九項 | 第四十二条第八十項 | 第四十二条第八十一項 | 第四十二条第八十二項 | 第四十二条第八十三項 | 第四十二条第八十四項 | 第四十二条第八十五項 | 第四十二条第八十六項 | 第四十二条第八十七項 | 第四十二条第八十八項 | 第四十二条第八十九項 | 第四十二条第九十項 | 第四十二条第九十一項 | 第四十二条第九十二項 | 第四十二条第九十三項 | 第四十二条第九十四項 | 第四十二条第九十五項 | 第四十二条第九十六項 | 第四十二条第九十七項 | 第四十二条第九十八項 | 第四十二条第九十九項 | 第四十二条第百項 | 第四十二条第百一項 | 第四十二条第百二項 | 第四十二条第百三項 | 第四十二条第百四項 | 第四十二条第百五項 | 第四十二条第百六項 | 第四十二条第百七項 | 第四十二条第百八項 | 第四十二条第百九項 | 第四十二条第百十項 | 第四十二条第百十一項 | 第四十二条第百十二項 | 第四十二条第百十三項 | 第四十二条第百十四項 | 第四十二条第百十五項 | 第四十二条第百十六項 | 第四十二条第百十七項 | 第四十二条第百十八項 | 第四十二条第百十九項 | 第四十二条第百二十項 | 第四十二条第百二十一項 | 第四十二条第百二十二項 | 第四十二条第百二十三項 | 第四十二条第百二十四項 | 第四十二条第百二十五項 | 第四十二条第百二十六項 | 第四十二条第百二十七項 | 第四十二条第百二十八項 | 第四十二条第百二十九項 | 第四十二条第百三十項 | 第四十二条第百三十一項 | 第四十二条第百三十二項 | 第四十二条第百三十三項 | 第四十二条第百三十四項 | 第四十二条第百三十五項 | 第四十二条第百三十六項 | 第四十二条第百三十七項 | 第四十二条第百三十八項 | 第四十二条第百三十九項 | 第四十二条第百四十項 | 第四十二条第百四十一項 | 第四十二条第百四十二項 | 第四十二条第百四十三項 | 第四十二条第百四十四項 | 第四十二条第百四十五項 | 第四十二条第百四十六項 | 第四十二条第百四十七項 | 第四十二条第百四十八項 | 第四十二条第百四十九項 | 第四十二条第百五十項 | 第四十二条第百五十一項 | 第四十二条第百五十二項 | 第四十二条第百五十三項 | 第四十二条第百五十四項 | 第四十二条第百五十五項 | 第四十二条第百五十六項 | 第四十二条第百五十七項 | 第四十二条第百五十八項 | 第四十二条第百五十九項 | 第四十二条第百六十項 | 第四十二条第百六十一項 | 第四十二条第百六十二項 | 第四十二条第百六十三項 | 第四十二条第百六十四項 | 第四十二条第百六十五項 | 第四十二条第百六十六項 | 第四十二条第百六十七項 | 第四十二条第百六十八項 | 第四十二条第百六十九項 | 第四十二条第百七十項 | 第四十二条第百七十一項 | 第四十二条第百七十二項 | 第四十二条第百七十三項 | 第四十二条第百七十四項 | 第四十二条第百七十五項 | 第四十二条第百七十六項 | 第四十二条第百七十七項 | 第四十二条第百七十八項 | 第四十二条第百七十九項 | 第四十二条第百八十項 | 第四十二条第百八十一項 | 第四十二条第百八十二項 | 第四十二条第百八十三項 | 第四十二条第百八十四項 | 第四十二条第百八十五項 | 第四十二条第百八十六項 | 第四十二条第百八十七項 | 第四十二条第百八十八項 | 第四十二条第百八十九項 | 第四十二条第百九十項 | 第四十二条第百九十一項 | 第四十二条第百九十二項 | 第四十二条第百九十三項 | 第四十二条第百九十四項 | 第四十二条第百九十五項 | 第四十二条第百九十六項 | 第四十二条第百九十七項 | 第四十二条第百九十八項 | 第四十二条第百九十九項 | 第四十二条第二百項 | 第四十二条第二百一項 | 第四十二条第二百二項 | 第四十二条第二百三項 | 第四十二条第二百四項 | 第四十二条第二百五項 | 第四十二条第二百六項 | 第四十二条第二百七項 | 第四十二条第二百八項 | 第四十二条第二百九項 | 第四十二条第二百十項 | 第四十二条第二百十一項 | 第四十二条第二百十二項 | 第四十二条第二百十三項 | 第四十二条第二百十四項 | 第四十二条第二百十五項 | 第四十二条第二百十六項 | 第四十二条第二百十七項 | 第四十二条第二百十八項 | 第四十二条第二百十九項 | 第四十二条第二百二十項 | 第四十二条第二百二十一項 | 第四十二条第二百二十二項 | 第四十二条第二百二十三項 | 第四十二条第二百二十四項 | 第四十二条第二百二十五項 | 第四十二条第二百二十六項 | 第四十二条第二百二十七項 | 第四十二条第二百二十八項 | 第四十二条第二百二十九項 | 第四十二条第二百三十項 | 第四十二条第二百三十一項 | 第四十二条第二百三十二項 | 第四十二条第二百三十三項 | 第四十二条第二百三十四項 | 第四十二条第二百三十五項 | 第四十二条第二百三十六項 | 第四十二条第二百三十七項 | 第四十二条第二百三十八項 | 第四十二条第二百三十九項 | 第四十二条第二百四十項 | 第四十二条第二百四十一項 | 第四十二条第二百四十二項 | 第四十二条第二百四十三項 | 第四十二条第二百四十四項 | 第四十二条第二百四十五項 | 第四十二条第二百四十六項 | 第四十二条第二百四十七項 | 第四十二条第二百四十八項 | 第四十二条第二百四十九項 | 第四十二条第二百五十項 | 第四十二条第二百五十一項 | 第四十二条第二百五十二項 | 第四十二条第二百五十三項 | 第四十二条第二百五十四項 | 第四十二条第二百五十五項 | 第四十二条第二百五十六項 | 第四十二条第二百五十七項 | 第四十二条第二百五十八項 | 第四十二条第二百五十九項 | 第四十二条第二百六十項 | 第四十二条第二百六十一項 | 第四十二条第二百六十二項 | 第四十二条第二百六十三項 | 第四十二条第二百六十四項 | 第四十二条第二百六十五項 | 第四十二条第二百六十六項 | 第四十二条第二百六十七項 | 第四十二条第二百六十八項 | 第四十二条第二百六十九項 | 第四十二条第二百七十項 | 第四十二条第二百七十一項 | 第四十二条第二百七十二項 | 第四十二条第二百七十三項 | 第四十二条第二百七十四項 | 第四十二条第二百七十五項 | 第四十二条第二百七十六項 | 第四十二条第二百七十七項 | 第四十二条第二百七十八項 | 第四十二条第二百七十九項 | 第四十二条第二百八十項 | 第四十二条第二百八十一項 | 第四十二条第二百八十二項 | 第四十二条第二百八十三項 | 第四十二条第二百八十四項 | 第四十二条第二百八十五項 | 第四十二条第二百八十六項 | 第四十二条第二百八十七項 | 第四十二条第二百八十八項 | 第四十二条第二百八十九項 | 第四十二条第二百九十項 | 第四十二条第二百九十一項 | 第四十二条第二百九十二項 | 第四十二条第二百九十三項 | 第四十二条第二百九十四項 | 第四十二条第二百九十五項 | 第四十二条第二百九十六項 | 第四十二条第二百九十七項 | 第四十二条第二百九十八項 | 第四十二条第二百九十九項 | 第四十二条第三百項 | 第四十二条第三百一項 | 第四十二条第三百二項 | 第四十二条第三百三項 | 第四十二条第三百四項 | 第四十二条第三百五項 | 第四十二条第三百六項 | 第四十二条第三百七項 | 第四十二条第三百八項 | 第四十二条第三百九項 | 第四十二条第三百十項 | 第四十二条第三百十一項 | 第四十二条第三百十二項 | 第四十二条第三百十三項 | 第四十二条第三百十四項 | 第四十二条第三百十五項 | 第四十二条第三百十六項 | 第四十二条第三百十七項 | 第四十二条第三百十八項 | 第四十二条第三百十九項 | 第四十二条第三百二十項 | 第四十二条第三百二十一項 | 第四十二条第三百二十二項 | 第四十二条第三百二十三項 | 第四十二条第三百二十四項 | 第四十二条第三百二十五項 | 第四十二条第三百二十六項 | 第四十二条第三百二十七項 | 第四十二条第三百二十八項 | 第四十二条第三百二十九項 | 第四十二条第三百三十項 | 第四十二条第三百三十一項 | 第四十二条第三百三十二項 | 第四十二条第三百三十三項 | 第四十二条第三百三十四項 | 第四十二条第三百三十五項 | 第四十二条第三百三十六項 | 第四十二条第三百三十七項 | 第四十二条第三百三十八項 | 第四十二条第三百三十九項 | 第四十二条第三百四十項 | 第四十二条第三百四十一項 | 第四十二条第三百四十二項 | 第四十二条第三百四十三項 | 第四十二条第三百四十四項 | 第四十二条第三百四十五項 | 第四十二条第三百四十六項 | 第四十二条第三百四十七項 | 第四十二条第三百四十八項 | 第四十二条第三百四十九項 | 第四十二条第三百五十項 | 第四十二条第三百五十一項 | 第四十二条第三百五十二項 | 第四十二条第三百五十三項 | 第四十二条第三百五十四項 | 第四十二条第三百五十五項 | 第四十二条第三百五十六項 | 第四十二条第三百五十七項 | 第四十二条第三百五十八項 | 第四十二条第三百五十九項 | 第四十二条第三百六十項 | 第四十二条第三百六十一項 | 第四十二条第三百六十二項 | 第四十二条第三百六十三項 | 第四十二条第三百六十四項 | 第四十二条第三百六十五項 | 第四十二条第三百六十六項 | 第四十二条第三百六十七項 | 第四十二条第三百六十八項 | 第四十二条第三百六十九項 | 第四十二条第三百七十項 | 第四十二条第三百七十一項 | 第四十二条第三百七十二項 | 第四十二条第三百七十三項 | 第四十二条第三百七十四項 | 第四十二条第三百七十五項 | 第四十二条第三百七十六項 | 第四十二条第三百七十七項 | 第四十二条第三百七十八項 | 第四十二条第三百七十九項 | 第四十二条第三百八十項 | 第四十二条第三百八十一項 | 第四十二条第三百八十二項 | 第四十二条第三百八十三項 | 第四十二条第三百八十四項 | 第四十二条第三百八十五項 | 第四十二条第三百八十六項 | 第四十二条第三百八十七項 | 第四十二条第三百八十八項 | 第四十二条第三百八十九項 | 第四十二条第三百九十項 | 第四十二条第三百九十一項 | 第四十二条第三百九十二項 | 第四十二条第三百九十三項 | 第四十二条第三百九十四項 | 第四十二条第三百九十五項 | 第四十二条第三百九十六項 | 第四十二条第三百九十七項 | 第四十二条第三百九十八項 | 第四十二条第三百九十九項 | 第四十二条第四百項 | 第四十二条第四百一項 | 第四十二条第四百二項 | 第四十二条第四百三項 | 第四十二条第四百四項 | 第四十二条第四百五項 | 第四十二条第四百六項 | 第四十二条第四百七項 | 第四十二条第四百八項 | 第四十二条第四百九項 | 第四十二条第四百十項 | 第四十二条第四百十一項 | 第四十二条第四百十二項 | 第四十二条第四百十三項 | 第四十二条第四百十四項 | 第四十二条第四百十五項 | 第四十二条第四百十六項 | 第四十二条第四百十七項 | 第四十二条第四百十八項 | 第四十二条第四百十九項 | 第四十二条第四百二十項 | 第四十二条第四百二十一項 | 第四十二条第四百二十二項 | 第四十二条第四百二十三項 | 第四十二条第四百二十四項 | 第四十二条第四百二十五項 | 第四十二条第四百二十六項 | 第四十二条第四百二十七項 | 第四十二条第四百二十八項 | 第四十二条第四百二十九項 | 第四十二条第四百三十項 | 第四十二条第四百三十一項 | 第四十二条第四百三十二項 | 第四十二条第四百三十三項 | 第四十二条第四百三十四項 | 第四十二条第四百三十五項 | 第四十二条第四百三十六項 | 第四十二条第四百三十七項 | 第四十二条第四百三十八項 | 第四十二条第四百三十九項 | 第四十二条第四百四十項 | 第四十二条第四百四十一項 | 第四十二条第四百四十二項 | 第四十二条第四百四十三項 | 第四十二条第四百四十四項 | 第四十二条第四百四十五項 | 第四十二条第四百四十六項 | 第四十二条第四百四十七項 | 第四十二条第四百四十八項 | 第四十二条第四百四十九項 | 第四十二条第四百五十項 | 第四十二条第四百五十一項 | 第四十二条第四百五十二項 | 第四十二条第四百五十三項 | 第四十二条第四百五十四項 | 第四十二条第四百五十五項 | 第四十二条第四百五十六項 | 第四十二条第四百五十七項 | 第四十二条第四百五十八項 | 第四十二条第四百五十九項 | 第四十二条第四百六十項 | 第四十二条第四百六十一項 | 第四十二条第四百六十二項 | 第四十二条第四百六十三項 | 第四十二条第四百六十四項 | 第四十二条第四百六十五項 | 第四十二条第四百六十六項 | 第四十二条第四百六十七項 | 第四十二条第四百六十八項 | 第四十二条第四百六十九項 | 第四十二条第四百七十項 | 第四十二条第四百七十一項 | 第四十二条第四百七十二項 | 第四十二条第四百七十三項 | 第四十二条第四百七十四項 | 第四十二条第四百七十五項 | 第四十二条第四百七十六項 | 第四十二条第四百七十七項 | 第四十二条第四百七十八項 | 第四十二条第四百七十九項 | 第四十二条第四百八十項 | 第四十二条第四百八十一項 | 第四十二条第四百八十二項 | 第四十二条第四百八十三項 | 第四十二条第四百八十四項 | 第四十二条第四百八十五項 | 第四十二条第四百八十六項 | 第四十二条第四百八十七項 | 第四十二条第四百八十八項 | 第四十二条第四百八十九項 | 第四十二条第四百九十項 | 第四十二条第四百九十一項 | 第四十二条第四百九十二項 | 第四十二条第四百九十三項 | 第四十二条第四百九十四項 | 第四十二条第四百九十五項 | 第四十二条第四百九十六項 | 第四十二条第四百九十七項 | 第四十二条第四百九十八項 | 第四十二条第四百九十九項 | 第四十二条第五百項 | 第四十二条第五百一項 | 第四十二条第五百二項 | 第四十二条第五百三項 | 第四十二条第五百四項 | 第四十二条第五百五項 | 第四十二条第五百六項 | 第四十二条第五百七項 | 第四十二条第五百八項 | 第四十二条第五百九項 | 第四十二条第五百十項 | 第四十二条第五百十一項 | 第四十二条第五百十二項 | 第四十二条第五百十三項 | 第四十二条第五百十四項 | 第四十二条第五百十五項 | 第四十二条第五百十六項 | 第四十二条第五百十七項 | 第四十二条第五百十八項 | 第四十二条第五百十九項 | 第四十二条第五百二十項 | 第四十二条第五百二十一項 | 第四十二条第五百二十二項 | 第四十二条第五百二十三項 | 第四十二条第五百二十四項 | 第四十二条第五百二十五項 | 第四十二条第五百二十六項 | 第四十二条第五百二十七項 | 第四十二条第五百二十八項 | 第四十二条第五百二十九項 | 第四十二条第五百三十項 | 第四十二条第五百三十一項 | 第四十二条第五百三十二項 | 第四十二条第五百三十三項 | 第四十二条第五百三十四項 | 第四十二条第五百三十五項 | 第四十二条第五百三十六項 | 第四十二条第五百三十七項 | 第四十二条第五百三十八項 | 第四十二条第五百三十九項 | 第四十二条第五百四十項 | 第四十二条第五百四十一項 | 第四十二条第五百四十二項 | 第四十二条第五百四十三項 | 第四十二条第五百四十四項 | 第四十二条第五百四十五項 | 第四十二条第五百四十六項 | 第四十二条第五百四十七項 | 第四十二条第五百四十八項 | 第四十二条第五百四十九項 | 第四十二条第五百五十項 | 第四十二条第五百五十一項 | 第四十二条第五百五十二項 | 第四十二条第五百五十三項 | 第四十二条第五百五十四項 | 第四十二条第五百五十五項 | 第四十二条第五百五十六項 | 第四十二条第五百五十七項 | 第四十二条第五百五十八項 | 第四十二条第五百五十九項 | 第四十二条第五百六十項 | 第四十二条第五百六十一項 | 第四十二条第五百六十二項 | 第四十二条第五百六十三項 | 第四十二条第五百六十四項 | 第四十二条第五百六十五項 | 第四十二条第五百六十六項 | 第四十二条第五百六十七項 | 第四十二条第五百六十八項 | 第四十二条第五百六十九項 | 第四十二条第五百七十項 | 第四十二条第五百七十一項 | 第四十二条第五百七十二項 | 第四十二条第五百七十三項 | 第四十二条第五百七十四項 | 第四十二条第五百七十五項 | 第四十二条第五百七十六項 | 第四十二条第五百七十七項 | 第四十二条第五百七十八項 | 第四十二条第五百七十九項 | 第四十二条第五百八十項 | 第四十二条第五百八十一項 | 第四十二条第五百八十二項 | 第四十二条第五百八十三項 | 第四十二条第五百八十四項 | 第四十二条第五百八十五項 | 第四十二条第五百八十六項 | 第四十二条第五百八十七項 | 第四十二条第五百八十八項 | 第四十二条第五百八十九項 | 第四十二条第五百九十項 | 第四十二条第五百九十一項 | 第四十二条第五百九十二項 | 第四十二条第五百九十三項 | 第四十二条第五百九十四項 | 第四十二条第五百九十五項 | 第四十二条第五百九十六項 | 第四十二条第五百九十七項 | 第四十二条第五百九十八項 | 第四十二条第五百九十九項 | 第四十二条第六百項 | 第四十二条第六百一項 | 第四十二条第六百二項 | 第四十二条第六百三項 | 第四十二条第六百四項 | 第四十二条第六百五項 | 第四十二条第六百六項 | 第四十二条第六百七項 | 第四十二条第六百八項 | 第四十二条第六百九項 | 第四十二条第六百十項 | 第四十二条第六百十一項 | 第四十二条第六百十二項 | 第四十二条第六百十三項 | 第四十二条第六百十四項 | 第四十二条第六百十五項 | 第四十二条第六百十六項 | 第四十二条第六百十七項 | 第四十二条第六百十八項 | 第四十二条第六百十九項 | 第四十二条第六百二十項 | 第四十二条第六百二十一項 | 第四十二条第六百二十二項 | 第四十二条第六百二十三項 | 第四十二条第六百二十四項 | 第四十二条第六百二十五項 | 第四十二条第六百二十六項 | 第四十二条第六百二十七項 | 第四十二条第六百二十八項 | 第四十二条第六百二十九項 | 第四十二条第六百三十項 | 第四十二条第六百三十一項 | 第四十二条第六百三十二項 | 第四十二条第六百三十三項 | 第四十二条第六百三十四項 | 第四十二条第六百三十五項 | 第四十二条第六百三十六項 | 第四十二条第六百三十七項 | 第四十二条第六百三十八項 | 第四十二条第六百三十九項 | 第四十二条第六百四十項 | 第四十二条第六百四十一項 | 第四十二条第六百四十二項 | 第四十二条第六百四十三項 | 第四十二条第六百四十四項 | 第四十二条第六百四十五項 | 第四十二条第六百四十六項 | 第四十二条第六百四十七項 | 第四十二条第六百四十八項 | 第四十二条第六百四十九項 | 第四十二条第六百五十項 | 第四十二条第六百五十一項 | 第四十二条第六百五十二項 | 第四十二条第六百五十三項 | 第四十二条第六百五十四項 | 第四十二条第六百五十五項 | 第四十二条第六百五十六項 | 第四十二条第六百五十七項 | 第四十二条第六百五十八項 | 第四十二条第六百五十九項 | 第四十二条第六百六十項 | 第四十二条第六百六十一項 | 第四十二条第六百六十二項 | 第四十二条第六百六十三項 | 第四十二条第六百六十四項 | 第四十二条第六百六十五項 | 第四十二条第六百六十六項 | 第四十二条第六百六十七項 | 第四十二条第六百六十八項 | 第四十二条第六百六十九項 | 第四十二条第六百七十項 | 第四十二条第六百七十一項 | 第四十二条第六百七十二項 | 第四十二条第六百七十三項 | 第四十二条第六百七十四項 | 第四十二条第六百七十五項 | 第四十二条第六百七十六項 | 第四十二条第六百七十七項 | 第四十二条第六百七十八項 | 第四十二条第六百七十九項 | 第四十二条第六百八十項 | 第四十二条第六百八十一項 | 第四十二条第六百八十二項 | 第四十二条第六百八十三項 | 第四十二条第六百八十四項 | 第四十二条第六百八十五項 | 第四十二条第六百八十六項 | 第四十二条第六百八十七項 | 第四十二条第六百八十八項 | 第四十二条第六百八十九項 | 第四十二条第六百九十項 | 第四十二条第六百九十一項 | 第四十二条第六百九十二項 | 第四十二条第六百九十三項 | 第四十二条第六百九十四項 | 第四十二条第六百九十五項 | 第四十二条第六百九十六項 | 第四十二条第六百九十七項 | 第四十二条第六百九十八項 | 第四十二条第六百九十九項 | 第四十二条第七百項 | 第四十二条第七百一項 | 第四十二条第七百二項 | 第四十二条第七百三項 | 第四十二条第七百四項 | 第四十二条第七百五項 | 第四十二条第七百六項 | 第四十二条第七百七項 | 第四十二条第七百八項 | 第四十二条第七百九項 | 第四十二条第七百十項 | 第四十二条第七百十一項 | 第四十二条第七百十二項 | 第四十二条第七百十三項 | 第四十二条第七百十四項 | 第四十二条第七百十五項 | 第四十二条第七百十六項 | 第四十二条第七百十七項 | 第四十二条第七百十八項 | 第四十二条第七百十九項 | 第四十二条第七百二十項 | 第四十二条第七百二十一項 | 第四十二条第七百二十二項 | 第四十二条第七百二十三項 | 第四十二条第七百二十四項 | 第四十二条第七百二十五項 | 第四十二条第七百二十六項 | 第四十二条第七百二十七項 | 第四十二条第七百二十八項 | 第四十二条第七百二十九項 | 第四十二条第七百三十項 | 第四十二条第七百三十一項 | 第四十二条第七百三十二項 | 第四十二条第七百三十三項 | 第四十二条第七百三十四項 | 第四十二条第七百三十五項 | 第四十二条第七百三十六項 | 第四十二条第七百三十七項 | 第四十二条第七百三十八項 | 第四十二条第七百三十九項 | 第四十二条第七百四十項 | 第四十二条第七百四十一項 | 第四十二条第七百四十二項 | 第四十二条第七百四十三項 | 第四十二条第七百四十四項 | 第四十二条第七百四十五項 | 第四十二条第七百四十六項 | 第四十二条第七百四十七項 | 第四十二条第七百四十八項 | 第四十二条第七百四十九項 | 第四十二条第七百五十項 | 第四十二条第七百五十一項 | 第四十二条第七百五十二項 | 第四十二条第七百五十三項 | 第四十二条第七百五十四項 | 第四十二条第七百五十五項 | 第四十二条第七百五十六項 | 第四十二条第七百五十七項 | 第四十二条第七百五十八項 | 第四十二条第七百五十九項 | 第四十二条第七百六十項 | 第四十二条第七百六十一項 | 第四十二条第七百六十二項 | 第四十二条第七百六十三項 | 第四十二条第七百六十四項 | 第四十二条第七百六十五項 | 第四十二条第七百六十六項 | 第四十二条第七百六十七項 | 第四十二条第七百六十八項 | 第四十二条第七百六十九項 | 第四十二条第七百七十項 | 第四十二条第七百七十一項 | 第四十二条第七百七十二項 | 第四十二条第七百七十三項 | 第四十二条第七百七十四項 | 第四十二条第七百七十五項 | 第四十二条第七百七十六項 | 第四十二条第七百七十七項 | 第四十二条第七百七十八項 | 第四十二条第七百七十九項 | 第四十二条第七百八十項 | 第四十二条第七百八十一項 | 第四十二条第七百八十二項 | 第四十二条第七百八十三項 | 第四十二条第七百八十四項 | 第四十二条第七百八十五項 | 第四十二条第七百八十六項 | 第四十二条第七百八十七項 | 第四十二条第七百八十八項 | 第四十二条第七百八十九項 | 第四十二条第七百九十項 | 第四十二条第七百九十一項 | 第四十二条第七百九十二項 | 第四十二条第七百九十三項 | 第四十二条第七百九十四項 | 第四十二条第七百九十五項 | 第四十二条第七百九十六項 | 第四十二条第七百九十七項 | 第四十二条第七百九十八項 | 第四十二条第七百九十九項 | 第四十二条第八百項 | 第四十二条第八百一項 | 第四十二条第八百二項 | 第四十二条第八百三項 | 第四十二条第八百四項 | 第四十二条第八百五項 | 第四十二条第八百六項 | 第四十二条第八百七項 | 第四十二条第八百八項 | 第四十二条第八百九項 | 第四十二条第八百十項 | 第四十二条第八百十一項 | 第四十二条第八百十二項 | 第四十二条第八百十三項 | 第四十二条第八百十四項 | 第四十二条第八百十五項 | 第四十二条第八百十六項 | 第四十二条第八百十七項 | 第四十二条第八百十八項 | 第四十二条第八百十九項 | 第四十二条第八百二十項 | 第四十二条第八百二十一項 | 第四十二条第八百二十二項 | 第四十二条第八百二十三項 | 第四十二条第八百二十四項 | 第四十二条第八百二十五項 | 第四十二条第八百二十六項 | 第四十二条第八百二十七項 | 第四十二条第八百二十八項 | 第四十二条第八百二十九項 | 第四十二条第八百三十項 | 第四十二条第八百三十一項 | 第四十二条第八百三十二項 | 第四十二条第八百三十三項 | 第四十二条第八百三十四項 | 第四十二条第八百三十五項 | 第四十二条第八百三十六項 | 第四十二条第八百三十七項 | 第四十二条第八百三十八項 | 第四十二条第八百三十九項 | 第四十二条第八百四十項 | 第四十二条第八百四十一項 | 第四十二条第八百四十二項 | 第四十二条第八百四十三項 | 第四十二条第八百四十四項 | 第四十二条第八百四十五項 | 第四十二条第八百四十六項 | 第四十二条第八百四十七項 | 第四十二条第八百四十八項 | 第四十二条第八百四十九項 | 第四十二条第八百五十項 | 第四十二条第八百五十一項 | 第四十二条第八百五十二項 | 第四十二条第八百五十三項 | 第四十二条第八百五十四項 | 第四十二条第八百五十五項 | 第四十二条第八百五十六項 | 第四十二条第八百五十七項 | 第四十二条第八百五十八項 | 第四十二条第八百五十九項 | 第四十二条第八百六十項 | 第四十二条第八百六十一項 | 第四十二条第八百六十二項 | 第四十二条第八百六十三項 | 第四十二条第八百六十四項 | 第四十二条第八百六十五項 | 第四十二条第八百六十六項 | 第四十二条第八百六十七項 | 第四十二条第八百六十八項 | 第四十二条第八百六十九項 | 第四十二条第八百七十項 | 第四十二条第八百七十一項 | 第四十二条第八百七十二項 | 第四十二条第八百七十三項 | 第四十二条第八百七十四項 | 第四十二条第八百七十五項 | 第四十二条第八百七十六項 | 第四十二条第八百七十七項 | 第四十二条第八百七十八項 | 第四十二条第八百七十九項 | 第四十二条第八百八十項 | 第四十二条第八百八十一項 | 第四十二条第八百八十二項 | 第四十二条第八百八十三項 | 第四十二条第八百八十四項 | 第四十二条第八百八十五項 | 第四十二条第八百八十六項 | 第四十二条第八百八十七項 | 第四十二条第八百八十八項 | 第四十二条第八百八十九項 | 第四十二条第八百九十項 | 第四十二条第八百九十一項 | 第四十二条第八百九十二項 | 第四十二条第八百九十三項 | 第四十二条第八百九十四項 | 第四十二条第八百九十五項 | 第四十二条第八百九十六項 | 第四十二条第八百九十七項 | 第四十二条第八百九十八項 | 第四十二条第八百九十九項 | 第四十二条第九百項 | 第四十二条第九百一項 | 第四十二条第九百二項 | 第四十二条第九百三項 | 第四十二条第九百四項 | 第四十二条第九百五項 | 第四十二条第九百六項 | 第四十二条第九百七項 | 第四十二条第九百八項 | 第四十二条第九百九項 | 第四十二条第九百十項 | 第四十二条第九百十一項 | 第四十二条第九百十二項 | 第四十二条第九百十三項 | 第四十二条第九百十四項 | 第四十二条第九百十五項 | 第四十二条第九百十六項 | 第四十二条第九百十七項 | 第四十二条第九百十八項 | 第四十二条第九百十九項 | 第四十二条第九百二十項 | 第四十二条第九百二十一項 | 第四十二条第九百二十二項 | 第四十二条第九百二十三項 | 第四十二条第九百二十四項 | 第四十二条第九百二十五項 | 第四十二条第九百二十六項 | 第四十二条第九百二十七項 | 第四十二条第九百二十八項 | 第四十二条第九百二十九項 | 第四十二条第九百三十項 | 第四十二条第九百三十一項 | 第四十二条第九百三十二項 | 第四十二条第九百三十三項 | 第四十二条第九百三十四項 | 第四十二条第九百三十五項 | 第四十二条第九百三十六項 | 第四十二条第九百三十七項 | 第四十二条第九百三十八項 | 第四十二条第九百三十九項 | 第四十二条第九百四十項 | 第四十二条第九百四十一項 | 第四十二条第九百四十二項 | 第四十二条第九百四十三項 | 第四十二条第九百四十四項 | 第四十二条第九百四十五項 | 第四十二条第九百四十六項 | 第四十二条第九百四十七項 | 第四十二条第九百四十八項 | 第四十二条第九百四十九項 | 第四十二条第九百五十項 | 第四十二条第九百五十一項 | 第四十二条第九百五十二項 | 第四十二条第九百五十三項 | 第四十二条第九百五十四項 | 第四十二条第九百五十五項 | 第四十二条第九百五十六項 | 第四十二条第九百五十七項 | 第四十二条第九百五十八項 | 第四十二条第九百五十九項 | 第四十二条第九百六十項 | 第四十二条第

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

［第1回申請］　前回提出資料からの変更点は　で示す。

番号	施設区分		設備区分			機器名称	機種	申請回	DB区分	SA区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第三十九条第1項第四号	第四十条第1項第一号	第四十条第1項第二号	第四十条第1項第三号	第四十条第1項第四号	第四十一条第1項第一号	第四十一条第1項第二号	第四十一条第1項第三号	第四十一条第1項第四号	第四十二条第1項	第四十二条第2項	第四十三条第1項第一号	第四十三条第1項第二号	第四十三条第1項第三号	第四十三条第1項第四号	第四十四条第1項	第四十五条第1項	第四十六条第1項	第四十七条第1項	第四十七条第2項	第四十七条第3項	第四十八条第1項	第四十九条第1項	第四十九条第2項	第五十条第1項第一号	第五十条第1項第二号	第五十条第1項第三号	第五十条第2項	第五十一条第1項
1	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	安全冷却水系	—	安全冷却水冷却塔	熱交換器	②-1	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	安全冷却水系	—	主配管(給連熱除去系/再処理設備本体用、サポート用冷却水系/再処理設備本体用)	主配管	②-1	安重	—	S/—	—	—	流体:冷却水	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	熱感知カメラ(サーモカメラ)	—	②-1/②-2	非安重	—	<-2/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
4	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	炎感知器	—	②-1/②-2	非安重	—	<-2/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
5	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	電巻防護対策設備	—	—	発生物防護ネット(再処理設備本体用 安全冷却水系 冷却塔)	建物・構築物	②-1	非安重	—	<-1/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6	施設共通	—	—	—	—	基本設計方針	—	②-1	—	—	—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

［第2回申請］　前回提出資料からの変更点は ■ で示す。

番号	施設区分	設備区分			機器名称	機種	申請区分	DB区分	SA区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第四条第1項	第四条第2項	第四条第3項	第五条第1項	第八条第1項	第八条第2項	第八条第3項	第七条第1項	第八条第1項	第八条第2項	第八条第3項	第九条第1項	第十条第1項	第十条第2項	第十条第3項	第十条第4項	第十条第5項	第十条第6項	第十条第7項	第十条第8項	第十条第9項	第十一条第1項	第十一条第1項	第十二条第1項	第十二条第1項	第十四条第1項第一号	第十四条第1項第二号	第十四条第1項第三号	第十五条第1項	第十六条第1項	第十八条第1項	第十八条第1項第一号	第十八条第1項第二号	第十八条第1項第二号イ	第十八条第1項第二号ロ	第十八条第1項第二号ハ	第十九条第1項	第二十条第1項	第二十条第1項第一号	第二十条第1項第二号	第二十条第1項第三号	第二十条第1項第四号	第二十一条第2項	第二十一条第1項第一号	第二十一条第1項第二号	第二十一条第1項第四号
1	建物及び渠道	建物	—	—	—	使用済燃料輸送容器管理建屋	建物・構築物	①	非安重	—	B-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2	建物及び渠道	建物	—	—	—	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	建物・構築物	①	非安重	常設SA	S/—、1.25s	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3	建物及び渠道	建物	—	—	—	使用済燃料受入れ・貯蔵管理建屋	建物・構築物	①	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
4	建物及び渠道	建物	—	—	—	第1低レベル廃棄物貯蔵建屋	建物・構築物	①	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
5	建物及び渠道	建物	—	—	—	第2低レベル廃棄物貯蔵建屋	建物・構築物	①	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6	建物及び渠道	建物	—	—	—	第4低レベル廃棄物貯蔵建屋	建物・構築物	①	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
7	建物及び渠道	建物	—	—	—	使用済燃料輸送容器管理建屋の遮蔽設備（外壁、セル壁等）	建物・構築物	①	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
8	建物及び渠道	建物	—	—	—	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋の遮蔽設備（外壁、セル壁等）	建物・構築物	①	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
9	建物及び渠道	建物	—	—	—	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室の遮蔽設備（外壁、セル壁等）	建物・構築物	①	安重	常設SA	S/C/G、1.25s	主：制御室遮蔽設備 従：制御室	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
10	建物及び渠道	建物	—	—	—	使用済燃料受入れ・貯蔵管理建屋の遮蔽設備（外壁、セル壁等）	建物・構築物	①	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
11	建物及び渠道	建物	—	—	—	第1低レベル廃棄物貯蔵建屋の遮蔽設備（外壁、セル壁等）	建物・構築物	①	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
12	建物及び渠道	建物	—	—	—	第2低レベル廃棄物貯蔵建屋の遮蔽設備（外壁、セル壁等）	建物・構築物	①	非安重	—	B/—	—	E（再処理主）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
13	建物及び渠道	建物	—	—	—	第4低レベル廃棄物貯蔵建屋の遮蔽設備（外壁、セル壁等）	建物・構築物	①	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
14	建物及び渠道	建物	—	—	—	前処理建屋	建物・構築物	②-2	安重	常設SA	S/—、1.25s	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
15	建物及び渠道	建物	—	—	—	分離建屋	建物・構築物	②-2	安重	常設SA	S/—、1.25s	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
16	建物及び渠道	建物	—	—	—	精製建屋	建物・構築物	②-2	安重	常設SA	S/—、1.25s	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
17	建物及び渠道	建物	—	—	—	ウラン脱硝建屋	建物・構築物	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
18	建物及び渠道	建物	—	—	—	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	建物・構築物	②-2	安重	常設SA	S/—、1.25s	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
19	建物及び渠道	建物	—	—	—	ウラン酸化物貯蔵建屋	建物・構築物	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
20	建物及び渠道	建物	—	—	—	ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋	建物・構築物	②-2	非安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
21	建物及び渠道	建物	—	—	—	制御建屋	建物・構築物	②-2	非安重	常設SA	S/—、1.25s	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
22	建物及び渠道	建物	—	—	—	高レベル廃液ガラス固化建屋	建物・構築物	②-2	安重	常設SA	S/—、1.25s	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
23	建物及び渠道	建物	—	—	—	主排気筒管理建屋	建物・構築物	②-2	非安重	常設SA	S/—、1.25s	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
24	建物及び渠道	建物	—	—	—	低レベル廃液処理建屋	建物・構築物	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
25	建物及び渠道	建物	—	—	—	第１ガラス固化体貯蔵建屋東棟	建物・構築物	②-2	非安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
26	建物及び渠道	建物	—	—	—	低レベル廃棄物処理建屋	建物・構築物	②-2	非安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
27	建物及び渠道	建物	—	—	—	チャンネルボックス・バーナブルポイズン処理建屋	建物・構築物	②-2	非安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
28	建物及び渠道	建物	—	—	—	ハル・エンドピース貯蔵建屋	建物・構築物	②-2	非安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
29	建物及び渠道	建物	—	—	—	非常用電源建屋	建物・構築物	②-2	非安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
30	建物及び渠道	建物	—	—	—	第1保管庫・貯水所	建物・構築物	②-2	—	常設SA	—/1.25s	—	W(L(再処理主)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
31	建物及び渠道	建物	—	—	—	第1保管庫・貯水所	建物・構築物	②-2	—	常設SA	—/1.25s	—	W(L(再処理主)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
32	建物及び渠道	建物	—	—	—	分析建屋	建物・構築物	②-2	非安重	—	B/—	—	O(L(再処理主)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
33	建物及び渠道	建物	—	—	—	緊急時対策建屋	建物・構築物	②-2	非安重	常設SA	C/(S)	1B・5A兼用	W(L(再処理主)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
34	建物及び渠道	建物	—	—	—	前処理建屋の遮蔽設備（外壁、セル壁等）	建物・構築物	②-2	安重/非安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
35	建物及び渠道	建物	—	—	—	分離建屋の遮蔽設備（外壁、セル壁等）	建物・構築物	②-2	安重/非安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
36	建物及び渠道	建物	—	—	—	精製建屋の遮蔽設備（外壁、セル壁等）	建物・構築物	②-2	安重/非安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
37	建物及び渠道	建物	—	—	—	ウラン脱硝建屋の遮蔽設備（外壁、セル壁等）	建物・構築物	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
38	建物及び渠道	建物	—	—	—	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋の遮蔽設備（外壁、セル壁等）	建物・構築物	②-2	安重/非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
39	建物及び渠道	建物	—	—	—	ウラン酸化物貯蔵建屋の遮蔽設備（外壁、セル壁等）	建物・構築物	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
40	建物及び渠道	建物	—	—	—	ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋の遮蔽設備（外壁、セル壁等）	建物・構築物	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
41	建物及び渠道	建物	—	—	—	中央制御室建屋	建物・構築物	②-2	非安重	常設SA	C/C、1.25s	1B・5A兼用	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
42	建物及び渠道	建物	—	—	—	高レベル廃ガラス固化建屋の遮蔽設備（外壁、セル壁等）	建物・構築物	②-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
43	建物及び渠道	建物	—	—	—	低レベル廃液処理建屋の遮蔽設備（外壁、セル壁等）	建物・構築物	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
44	建物及び渠道	建物	—	—	—	第１ガラス固化体貯蔵建屋東棟の遮蔽設備（外壁、セル壁等）	建物・構築物	②-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
45	建物及び渠道	建物	—	—	—	第1低レベル廃棄物処理建屋の遮蔽設備（外壁、セル壁等）	建物・構築物	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
46	建物及び渠道	建物	—	—	—	チャンネルボックス・バーナブルポイズン処理建屋の遮蔽設備（外壁、セル壁等）	建物・構築物	②-2	安重/非安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
47	建物及び渠道	建物	—	—	—	ハル・エンドピース貯蔵建屋の遮蔽設備（外壁、セル壁等）	建物・構築物	②-2	安重/非安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
48	建物及び渠道	建物	—	—	—	分析建屋の遮蔽設備（外壁、セル壁等）	建物・構築物	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
49	建物及び渠道	建物	—	—	—	緊急時対策建屋の遮蔽設備（外壁、セル壁等）	建物・構築物	②-2	—	常設SA	—/S	—	W(L(再処理主)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
50	建物及び渠道	建物	—	—	—	製設外漏えい防止堰	建物・構築物	②-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
51	建物及び渠道	建物	—	—	—	製設外漏えい防止堰	建物・構築物	②-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
52	建物及び渠道	建物	—	—	—	製設外漏えい防止堰	建物・構築物	②-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
53	建物及び渠道	建物	—	—	—	製設外漏えい防止堰	建物・構築物	②-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
54	建物及び渠道	建物	—	—	—	製設外漏えい防止堰	建物・構築物	②-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
55	建物及び渠道	建物	—	—	—	製設外漏えい防止堰	建物・構築物	②-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
56	建物及び渠道	建物	—	—	—	地下水排水設備 （前処理建屋）	地下水排水設備	②-2	非安重	常設SA	C-3/1、25s C-3/—、C-3)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
57	建物及び渠道	建物	—	—	—	地下水排水設備 （ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋・ウラン酸化物貯蔵建屋等）	地下水排水設備	②-2	非安重	常設SA	C-3/1、25s C-3/—、C-3)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
58	建物及び渠道	建物	—	—	—	地下水排水設備 （精製建屋・ふげん建屋周り）	地下水排水設備	②-2	非安重	常設SA	C-3/1、25s C-3/—、C-3)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
59	建物及び渠道	建物	—	—	—	地下水排水設備 （高レベル廃棄物貯蔵建屋・ウラン脱硝建屋周り）	地下水排水設備	②-2	非安重	常設SA	C-3/1、25s C-3/—、C-3)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
60	建物及び渠道	建物	—	—	—	地下水排水設備 （第１ガラス固化体貯蔵建屋周り）	地下水排水設備	②-2	非安重	—	C-3/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
61	建物及び渠道	建物	—	—	—	地下水排水設備 （ハル・エンドピース貯蔵建屋周り）	地下水排水設備	②-2	非安重	—	C-3/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
62	建物及び渠道	建物	—	—	—	地下水排水設備 （非常用電源建屋周り）	地下水排水設備	②-2	非安重	—	C-3/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
63	建物及び渠道	建物	—	—	—	地下水排水設備 （第１保管庫・貯水所周り）	地下水排水設備	②-2	—	常設SA	—/1.25s	—	W(L(再処理主)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
64	建物及び渠道	建物	—	—	—	地下水排水設備 （緊急時対策建屋周り）	地下水排水設備	②-2	—	常設SA	C-3/1、25s C-3/—、C-3)	—	W(L(再処理主)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
65	建物及び渠道	附道	—	—	—	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋/安全冷却水系冷却塔ち水建屋関連	建物・構築物	①	非安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
66	建物及び渠道	附道	—	—	—	前処理建屋/分離建屋/精製建屋/高レベル廃液ガラス固化建屋/ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋/脱硝建屋/非常用電源建屋/冷却水設備の安全冷却水系/主排気筒/主排気筒管理建屋間附道	建物・構築物	②-2	非安重	常設SA	S/ S、1.25s	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
67	建物及び渠道	附道	—	—	—	分離建屋/高レベル廃液ガラス固化建屋間附道	建物・構築物	②-2	安重	—	S、1.25s/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
69	建物及び渠道	附道	—	—	—	分離建屋/精製建屋/ウラン脱硝建屋/ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋/低レベル廃液処理建屋/低レベル廃棄物処理建屋/分析建屋間附道	建物・構築物	②-2	安重/非安重	—	S、1.25s/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
69	建物及び渠道	附道	—	—	—	精製建屋/ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋間附道	建物・構築物	②-2	安重	—	S、1.25s/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
70	建物及び渠道	附道	—	—	—	高レベル廃液ガラス固化建屋/第１ガラス固化体貯蔵建屋間附道	建物・構築物	②-2	非安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
71	建物及び渠道	附道	—	—	—	分離建屋/高レベル廃液ガラス固化建屋間附道の遮蔽設備（外壁、セル壁等）	建物・構築物	②-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
72	建物及び渠道	附道	—	—	—	分離建屋/精製建屋/ウラン脱硝建屋/ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋/低レベル廃液処理建屋/低レベル廃棄物処理建屋/分析建屋間附道の遮蔽設備（外壁、セル壁等）	建物・構築物	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
73	建物及び渠道	附道	—	—	—	精製建屋/ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋間附道の遮蔽設備（外壁、セル壁等）	建物・構築物	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
74	建物及び渠道	附道	—	—	—	高レベル廃液ガラス固化建屋/第1ガラス固化体貯蔵建屋間附道の遮蔽設備（外壁、セル壁等）	建物・構築物	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
75	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の受入れ施設	使用済燃料の受入れ設備	使用済燃料輸送容器受入れ・保管設備	—	使用済燃料輸送容器管理建屋天井クレーン	搬送設備	①	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
76	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の受入れ施設	使用済燃料の受入れ設備	使用済燃料輸送容器受入れ・保管設備	—	使用済燃料輸送容器管理建屋 （使用済燃料収納使用済燃料輸送容器保管庫）	搬送設備

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

［第2回申請］　前回提出資料からの変更点は 🟦 で示す。

番号	施設区分	設備区分			機器名称	機種	申請回	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考
1	埋設及び関連	埋設	—	—	—	使用済燃料輸送容器管理建屋	建物・構築物	①	非安重	—	8-2/—	—	—
2	埋設及び関連	埋設	—	—	—	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	建物・構築物	①	非安重	常設SA	S/—，1.25s	—	—
3	埋設及び関連	埋設	—	—	—	使用済燃料受入れ・貯蔵管理建屋	建物・構築物	①	安重	—	C/—	—	—
4	埋設及び関連	埋設	—	—	—	第1低レベル廃棄物貯蔵建屋	建物・構築物	①	非安重	—	C/—	—	—
5	埋設及び関連	埋設	—	—	—	第2低レベル廃棄物貯蔵建屋	建物・構築物	①	非安重	—	B/—	—	—
6	埋設及び関連	埋設	—	—	—	第4低レベル廃棄物貯蔵建屋	建物・構築物	①	非安重	—	C/—	—	—
7	埋設及び関連	埋設	—	—	—	使用済燃料輸送容器管理建屋の遮蔽設備（外壁，セル壁等）	建物・構築物	①	非安重	—	B/—	—	—
8	埋設及び関連	埋設	—	—	—	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋の遮蔽設備（外壁，セル壁等）	建物・構築物	①	非安重	—	B/—	—	—
9	埋設及び関連	埋設	—	—	—	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室の遮蔽設備（外壁，セル壁等）	建物・構築物	①	安重	常設SA	S/C1，1.25s	主：制御室遮蔽設備 従：制御室	—
10	埋設及び関連	埋設	—	—	—	使用済燃料受入れ・貯蔵管理建屋の遮蔽設備（外壁，セル壁等）	建物・構築物	①	非安重	—	C/—	—	—
11	埋設及び関連	埋設	—	—	—	第1低レベル廃棄物貯蔵建屋の遮蔽設備（外壁，セル壁等）	建物・構築物	①	非安重	—	C/—	—	—
12	埋設及び関連	埋設	—	—	—	第2低レベル廃棄物貯蔵建屋の遮蔽設備（外壁，セル壁等）	建物・構築物	①	非安重	—	B/—	—	※（再処理主）
13	埋設及び関連	埋設	—	—	—	第4低レベル廃棄物貯蔵建屋の遮蔽設備（外壁，セル壁等）	建物・構築物	①	非安重	—	C/—	—	—
14	埋設及び関連	埋設	—	—	—	前処理建屋	建物・構築物	②-2	安重	常設SA	S/—，1.25s	—	—
15	埋設及び関連	埋設	—	—	—	分離建屋	建物・構築物	②-2	安重	常設SA	S/—，1.25s	—	—
16	埋設及び関連	埋設	—	—	—	精製建屋	建物・構築物	②-2	安重	常設SA	S/—，1.25s	—	—
17	埋設及び関連	埋設	—	—	—	ウラン脱硝建屋	建物・構築物	②-2	非安重	—	B/—	—	—
18	埋設及び関連	埋設	—	—	—	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋	建物・構築物	②-2	安重	常設SA	S/—，1.25s	—	—
19	埋設及び関連	埋設	—	—	—	ウラン酸化物貯蔵建屋	建物・構築物	②-2	非安重	—	B/—	—	—
20	埋設及び関連	埋設	—	—	—	ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋	建物・構築物	②-2	非安重	—	S/—	—	—
21	埋設及び関連	埋設	—	—	—	制御建屋	建物・構築物	②-2	非安重	常設SA	S/—，1.25s	—	—
22	埋設及び関連	埋設	—	—	—	高レベル廃液ガラス固化建屋	建物・構築物	②-2	安重	常設SA	S/—，1.25s	—	—
23	埋設及び関連	埋設	—	—	—	主排気筒管理建屋	建物・構築物	②-2	非安重	常設SA	S/—，1.25s	—	—
24	埋設及び関連	埋設	—	—	—	低レベル廃液処理建屋	建物・構築物	②-2	非安重	—	B/—	—	—
25	埋設及び関連	埋設	—	—	—	第１ガラス固化体貯蔵建屋東棟	建物・構築物	②-2	非安重	—	S/—	—	—
26	埋設及び関連	埋設	—	—	—	低レベル廃棄物処理建屋	建物・構築物	②-2	非安重	—	B/—	—	—
27	埋設及び関連	埋設	—	—	—	チャンネルボックス・バーナブルポイズン処理建屋	建物・構築物	②-2	非安重	—	S/—	—	—
28	埋設及び関連	埋設	—	—	—	ハル・エンドピース貯蔵建屋	建物・構築物	②-2	非安重	—	S/—	—	—
29	埋設及び関連	埋設	—	—	—	非常用電源建屋	建物・構築物	②-2	非安重	—	S/—	—	—
30	埋設及び関連	埋設	—	—	—	第1保管庫・貯水所	建物・構築物	②-2	—	常設SA	—/1.25s	—	※05（再処理主）
31	埋設及び関連	埋設	—	—	—	第2保管庫・貯水所	建物・構築物	②-2	—	常設SA	—/1.25s	—	※05（再処理主）
32	埋設及び関連	埋設	—	—	—	分析建屋	建物・構築物	②-2	非安重	—	B/—	—	05L（再処理主）
33	埋設及び関連	埋設	—	—	—	緊急時対策建屋	建物・構築物	②-2	非安重	常設SA	C/(S)	18－5A兼用	※05（再処理主）
34	埋設及び関連	埋設	—	—	—	前処理建屋の遮蔽設備（外壁，セル壁等）	建物・構築物	②-2	安重/非安重	—	S/—	—	—
35	埋設及び関連	埋設	—	—	—	分離建屋の遮蔽設備（外壁，セル壁等）	建物・構築物	②-2	安重/非安重	—	S/—	—	—
36	埋設及び関連	埋設	—	—	—	精製建屋の遮蔽設備（外壁，セル壁等）	建物・構築物	②-2	安重/非安重	—	B/—	—	—
37	埋設及び関連	埋設	—	—	—	ウラン脱硝建屋の遮蔽設備（外壁，セル壁等）	建物・構築物	②-2	非安重	—	B/—	—	—
38	埋設及び関連	埋設	—	—	—	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋の遮蔽設備（外壁，セル壁等）	建物・構築物	②-2	安重	—	B/—	—	—
39	埋設及び関連	埋設	—	—	—	ウラン酸化物貯蔵建屋の遮蔽設備（外壁，セル壁等）	建物・構築物	②-2	非安重	—	B/—	—	—
40	埋設及び関連	埋設	—	—	—	ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋の遮蔽設備（外壁，セル壁等）	建物・構築物	②-2	非安重	—	B/—	—	—
41	埋設及び関連	埋設	—	—	—	中央制御室遮蔽	建物・構築物	②-2	非安重	常設SA	C/C，1.25s	18－5A兼用	—
42	埋設及び関連	埋設	—	—	—	高レベル廃液ガラス固化建屋の遮蔽設備（外壁，セル壁等）	建物・構築物	②-2	安重	—	S/—	—	—
43	埋設及び関連	埋設	—	—	—	低レベル廃液処理建屋の遮蔽設備（外壁，セル壁等）	建物・構築物	②-2	非安重	—	B/—	—	—
44	埋設及び関連	埋設	—	—	—	第１ガラス固化体貯蔵建屋東棟の遮蔽設備（外壁，セル壁等）	建物・構築物	②-2	安重	—	S/—	—	—
45	埋設及び関連	埋設	—	—	—	低レベル廃棄物処理建屋の遮蔽設備（外壁，セル壁等）	建物・構築物	②-2	非安重	—	B/—	—	—
46	埋設及び関連	埋設	—	—	—	チャンネルボックス・バーナブルポイズン処理建屋の遮蔽設備（外壁，セル壁等）	建物・構築物	②-2	安重/非安重	—	S/—	—	—
47	埋設及び関連	埋設	—	—	—	ハル・エンドピース貯蔵建屋の遮蔽設備（外壁，セル壁等）	建物・構築物	②-2	安重/非安重	—	S/—	—	遮蔽室並びあるセル遮蔽（貯蔵プール，ふさむ）
48	埋設及び関連	埋設	—	—	—	分析建屋の遮蔽設備（外壁，セル壁等）	建物・構築物	②-2	非安重	—	B/—	—	—
49	埋設及び関連	埋設	—	—	—	緊急時対策建屋の遮蔽設備（外壁，セル壁等）	建物・構築物	②-2	—	常設SA	—/S	—	※05（再処理主）
50	埋設及び関連	埋設	—	—	—	覆設外漏えい防止堰	建物・構築物	②-2	非安重	—	C/—	—	—
51	埋設及び関連	埋設	—	—	—	覆設外漏えい防止堰	建物・構築物	②-2	非安重	—	C/—	—	—
52	埋設及び関連	埋設	—	—	—	覆設外漏えい防止堰	建物・構築物	②-2	非安重	—	C/—	—	—
53	埋設及び関連	埋設	—	—	—	覆設外漏えい防止堰	建物・構築物	②-2	非安重	—	C/—	—	—
54	埋設及び関連	埋設	—	—	—	覆設外漏えい防止堰	建物・構築物	②-2	非安重	—	C/—	—	—
55	埋設及び関連	埋設	—	—	—	覆設外漏えい防止堰	建物・構築物	②-2	非安重	—	C/—	—	—
56	埋設及び関連	埋設	—	—	—	地下水排水設備（分離建屋）	地下水排水設備	②-2	非安重	常設SA	C-3/1，25s C-3/，C-3）	—	詳細設計中（注16）
57	埋設及び関連	埋設	—	—	—	地下水排水設備（ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋・ウラン酸化物貯蔵建屋等）	地下水排水設備	②-2	非安重	常設SA	C-3/1，25s C-3/，C-3）	—	詳細設計中（注16）
58	埋設及び関連	埋設	—	—	—	地下水排水設備（精製建屋，ふさ建屋等）	地下水排水設備	②-2	非安重	常設SA	C-3/1，25s C-3/，C-3）	—	詳細設計中（注16）
59	埋設及び関連	埋設	—	—	—	地下水排水設備（高レベル廃液ガラス固化建屋周り）	地下水排水設備	②-2	非安重	常設SA	C-3/1，25s C-3/，C-3）	—	詳細設計中（注16）
60	埋設及び関連	埋設	—	—	—	地下水排水設備（第１ガラス固化体貯蔵建屋周り）	地下水排水設備	②-2	非安重	—	C-3/—	—	詳細設計中（注16）
61	埋設及び関連	埋設	—	—	—	地下水排水設備（ハル・エンドピース貯蔵建屋周り）	地下水排水設備	②-2	非安重	—	C-3/—	—	詳細設計中（注16）
62	埋設及び関連	埋設	—	—	—	地下水排水設備（非常用電源建屋周り）	地下水排水設備	②-2	非安重	—	C-3/—	—	詳細設計中（注16）
63	埋設及び関連	埋設	—	—	—	地下水排水設備（緊急時対策建屋西側）	地下水排水設備	②-2	—	常設SA	—/1.25s	—	※05（再処理主） 詳細設計中（注16）
64	埋設及び関連	埋設	—	—	—	地下水排水設備（緊急時対策建屋周り）	地下水排水設備	②-2	—	常設SA	C-3/1，25s C-3/，C-3）	—	※05（再処理主） 詳細設計中（注16）
65	埋設及び関連	関連	—	—	—	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋/安全冷却水系冷却塔ち上り建屋関連	建物・構築物	①	非安重	—	S/—	—	—
66	埋設及び関連	関連	—	—	—	前処理建屋/分離建屋/精製建屋/高レベル廃液ガラス固化建屋/ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋/脱硝建屋/非常用電源建屋/冷却水設備の安全冷却水系/主排気筒/主排気筒管理建屋間関連	建物・構築物	②-2	非安重	常設SA	S/ S，1.25s	—	—
67	埋設及び関連	関連	—	—	—	分離建屋/高レベル廃液ガラス固化建屋間関連	建物・構築物	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—
69	埋設及び関連	関連	—	—	—	分離建屋/精製建屋/ウラン脱硝建屋/ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋/低レベル廃液処理建屋/低レベル廃棄物処理建屋/分析建屋間関連	建物・構築物	②-2	安重/非安重	—	S，1.25s/—	—	—
69	埋設及び関連	関連	—	—	—	精製建屋/ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋間関連	建物・構築物	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—
70	埋設及び関連	関連	—	—	—	高レベル廃液ガラス固化建屋/第１ガラス固化体貯蔵建屋間関連	建物・構築物	②-2	非安重	—	S/—	—	—
71	埋設及び関連	関連	—	—	—	分離建屋/高レベル廃液ガラス固化建屋間関連の遮蔽設備（外壁，セル壁等）	建物・構築物	②-2	安重	—	S/—	—	—
72	埋設及び関連	関連	—	—	—	分離建屋/精製建屋/ウラン脱硝建屋/ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋/低レベル廃液処理建屋/低レベル廃棄物処理建屋/分析建屋間関連の遮蔽設備（外壁，セル壁等）	建物・構築物	②-2	非安重	—	B/—	—	—
73	埋設及び関連	関連	—	—	—	精製建屋/ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋間関連の遮蔽設備（外壁，セル壁等）	建物・構築物	②-2	非安重	—	B/—	—	—
74	埋設及び関連	関連	—	—	—	高レベル廃液ガラス固化建屋/第１ガラス固化体貯蔵建屋間関連の遮蔽設備（外壁，セル壁等）	建物・構築物	②-2	非安重	—	B/—	—	—
75	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の受入れ施設	使用済燃料受入れ設備	使用済燃料輸送容器受入れ・保管設備	—	使用済燃料輸送容器管理建屋天井クレーン	搬送設備	①	非安重	—	C/—	—	—
76	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の受入れ施設	使用済燃料受入れ設備	使用済燃料輸送容器受入れ・保管設備	—	使用済燃料輸送容器移送台車	搬送設備	①	非安重	—	C/—	—	—
77	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の受入れ施設	使用済燃料受入れ設備	使用済燃料輸送容器受入れ・保管設備	—	使用済燃料輸送容器管理建屋 （使用済燃料収納使用済燃料輸送容器保管庫）	建物・構築物	①	非安重	—	—/—	—	—
78	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の受入れ施設	使用済燃料受入れ設備	使用済燃料輸送容器受入れ・保管設備	—	使用済燃料輸送容器管理建屋 （空使用済燃料輸送容器保管庫）	建物・構築物	①	非安重	—	—/—	—	—
79	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の受入れ施設	使用済燃料受入れ設備	燃料取出し準備設備	—	燃料取出し準備設備	—	①	非安重	—	S，C/—	—	—
80	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の受入れ施設	使用済燃料受入れ設備	燃料取出し設備	—	燃料仮置きピット	容器	①	安重	常設SA	S/(S)，1.25s	主：燃料取出し設備 従：代替注水設備	—
81	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の受入れ施設	使用済燃料受入れ設備	燃料取出し設備	—	燃料取出しピット	容器	①	安重	常設SA	S/(S)，1.25s	主：燃料取出し設備 従：代替注水設備	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

［第2回申請］ 前回提出資料からの変更点は ■ で示す。

番号	施設区分		設備区分			機器名称	機種	申請回	DB区分	SA区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第三十九条第1項第四号	第四十条第1項第一号	第四十条第1項第二号	第四十条第1項第三号	第四十条第1項第四号	第四十一条第1項第一号	第四十一条第1項第二号	第四十一条第1項第三号	第四十一条第1項第四号	第四十二条第1項	第四十二条第2項	第四十三条第1項第一号	第四十三条第1項第二号	第四十三条第1項第三号	第四十三条第1項第四号	第四十四条第1項	第四十五条第1項	第四十六条第1項	第四十七条第1項	第四十七条第2項	第四十七条第3項	第四十八条第1項	第四十九条第1項	第四十九条第2項	第五十条第1項第一号	第五十条第1項第二号	第五十条第1項第三号	第五十条第2項	第五十一条第1項
1	建物及び渠道	建物	—	—	—	使用済燃料輸送容器管理建屋	建物・構築物	①	非安重	—	B-2/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2	建物及び渠道	建物	—	—	—	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	建物・構築物	①	非安重	常設SA	S/—, 1.2Ss	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3	建物及び渠道	建物	—	—	—	使用済燃料受入れ・貯蔵管理建屋	建物・構築物	①	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
4	建物及び渠道	建物	—	—	—	第1低レベル廃棄物貯蔵建屋	建物・構築物	①	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
5	建物及び渠道	建物	—	—	—	第2低レベル廃棄物貯蔵建屋	建物・構築物	①	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
6	建物及び渠道	建物	—	—	—	第4低レベル廃棄物貯蔵建屋	建物・構築物	①	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
7	建物及び渠道	建物	—	—	—	使用済燃料輸送容器管理建屋の遮蔽設備（外壁、セル壁等）	建物・構築物	①	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
8	建物及び渠道	建物	—	—	—	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋の遮蔽設備（外壁、セル壁等）	建物・構築物	①	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
9	建物及び渠道	建物	—	—	—	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室の遮蔽設備（外壁、セル壁等）	建物・構築物	①	安重	常設SA	S/(C), 1.2Ss	主：制御室遮蔽設備 従：制御室	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
10	建物及び渠道	建物	—	—	—	使用済燃料受入れ・貯蔵管理建屋の遮蔽設備（外壁、セル壁等）	建物・構築物	①	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
11	建物及び渠道	建物	—	—	—	第1低レベル廃棄物貯蔵建屋の遮蔽設備（外壁、セル壁等）	建物・構築物	①	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
12	建物及び渠道	建物	—	—	—	第2低レベル廃棄物貯蔵建屋の遮蔽設備（外壁、セル壁等）	建物・構築物	①	非安重	—	B/—	—	E(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
13	建物及び渠道	建物	—	—	—	第4低レベル廃棄物貯蔵建屋の遮蔽設備（外壁、セル壁等）	建物・構築物	①	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
14	建物及び渠道	建物	—	—	—	前処理建屋	建物・構築物	②-2	安重	常設SA	S/—, 1.2Ss	—	—		○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
15	建物及び渠道	建物	—	—	—	分離建屋	建物・構築物	②-2	安重	常設SA	S/—, 1.2Ss	—	—		○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
16	建物及び渠道	建物	—	—	—	精製建屋	建物・構築物	②-2	安重	常設SA	S/—, 1.2Ss	—	—		○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
17	建物及び渠道	建物	—	—	—	クラン脱硝建屋	建物・構築物	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
18	建物及び渠道	建物	—	—	—	クラン・プルトニウム混合脱硝建屋	建物・構築物	②-2	安重	常設SA	S/—, 1.2Ss	—	—		○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
19	建物及び渠道	建物	—	—	—	クラン酸化物貯蔵建屋	建物・構築物	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
20	建物及び渠道	建物	—	—	—	クラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋	建物・構築物	②-2	非安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
21	建物及び渠道	建物	—	—	—	制御建屋	建物・構築物	②-2	非安重	常設SA	S/—, 1.2Ss	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
22	建物及び渠道	建物	—	—	—	高レベル廃液ガラス固化建屋	建物・構築物	②-2	安重	常設SA	S/—, 1.2Ss	—	—		○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
23	建物及び渠道	建物	—	—	—	主排気筒管理建屋	建物・構築物	②-2	非安重	常設SA	S/—, 1.2Ss	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
24	建物及び渠道	建物	—	—	—	低レベル廃液処理建屋	建物・構築物	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
25	建物及び渠道	建物	—	—	—	第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟	建物・構築物	②-2	非安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
26	建物及び渠道	建物	—	—	—	低レベル廃棄物処理建屋	建物・構築物	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
27	建物及び渠道	建物	—	—	—	チャンネルボックス・バーナブルポイズン処理建屋	建物・構築物	②-2	非安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
28	建物及び渠道	建物	—	—	—	ハル・エンドピース貯蔵建屋	建物・構築物	②-2	非安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
29	建物及び渠道	建物	—	—	—	非常用電源建屋	建物・構築物	②-2	非安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
30	建物及び渠道	建物	—	—	—	第1保管庫・貯水所	建物・構築物	②-2	—	常設SA	—/1.2Ss	—	W01(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
31	建物及び渠道	建物	—	—	—	第2保管庫・貯水所	建物・構築物	②-2	—	常設SA	—/1.2Ss	—	W01(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
32	建物及び渠道	建物	—	—	—	分析建屋	建物・構築物	②-2	非安重	—	B/—	—	OSL(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
33	建物及び渠道	建物	—	—	—	製急時対策建屋	建物・構築物	②-2	非安重	常設SA	C/(S)	DB・SA兼用	W01(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	○	—
34	建物及び渠道	建物	—	—	—	前処理建屋の遮蔽設備（外壁、セル壁等）	建物・構築物	②-2	安重/非安重	—	S/— B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
35	建物及び渠道	建物	—	—	—	分離建屋の遮蔽設備（外壁、セル壁等）	建物・構築物	②-2	安重/非安重	—	S/— B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
36	建物及び渠道	建物	—	—	—	精製建屋の遮蔽設備（外壁、セル壁等）	建物・構築物	②-2	安重/非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
37	建物及び渠道	建物	—	—	—	クラン脱硝建屋の遮蔽設備（外壁、セル壁等）	建物・構築物	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
38	建物及び渠道	建物	—	—	—	クラン・プルトニウム混合脱硝建屋の遮蔽設備（外壁、セル壁等）	建物・構築物	②-2	安重/非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
39	建物及び渠道	建物	—	—	—	クラン酸化物貯蔵建屋の遮蔽設備（外壁、セル壁等）	建物・構築物	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
40	建物及び渠道	建物	—	—	—	クラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋の遮蔽設備（外壁、セル壁等）	建物・構築物	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
41	建物及び渠道	建物	—	—	—	中央制御室遮蔽	建物・構築物	②-2	非安重	常設SA	C/C, 1.2Ss	DB・SA兼用	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
42	建物及び渠道	建物	—	—	—	高レベル廃液ガラス固化建屋の遮蔽設備（外壁、セル壁等）	建物・構築物	②-2	安重	—	S/— B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
43	建物及び渠道	建物	—	—	—	低レベル廃液処理建屋の遮蔽設備（外壁、セル壁等）	建物・構築物	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
44	建物及び渠道	建物	—	—	—	第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟の遮蔽設備（外壁、セル壁等）	建物・構築物	②-2	安重	—	S/— B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
45	建物及び渠道	建物	—	—	—	低レベル廃棄物処理建屋の遮蔽設備（外壁、セル壁等）	建物・構築物	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
46	建物及び渠道	建物	—	—	—	チャンネルボックス・バーナブルポイズン処理建屋の遮蔽設備（外壁、セル壁等）	建物・構築物	②-2	安重/非安重	—	S/— B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
47	建物及び渠道	建物	—	—	—	ハル・エンドピース貯蔵建屋の遮蔽設備（外壁、セル壁等）	建物・構築物	②-2	安重/非安重	—	S/— B/—	—	—	遮蔽安重であるセル遮蔽（貯蔵ブール）を含む	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
48	建物及び渠道	建物	—	—	—	分析建屋の遮蔽設備（外壁、セル壁等）	建物・構築物	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
49	建物及び渠道	建物	—	—	—	製急時対策建屋の遮蔽設備（外壁、セル壁等）	建物・構築物	②-2	—	常設SA	—/S	—	W01(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—
50	建物及び渠道	建物	—	—	—	施設外漏えい防止壁	建物・構築物	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
51	建物及び渠道	建物	—	—	—	施設外漏えい防止壁	建物・構築物	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
52	建物及び渠道	建物	—	—	—	施設外漏えい防止壁	建物・構築物	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
53	建物及び渠道	建物	—	—	—	施設外漏えい防止壁	建物・構築物	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
54	建物及び渠道	建物	—	—	—	施設外漏えい防止壁	建物・構築物	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
55	建物及び渠道	建物	—	—	—	施設外漏えい防止壁	建物・構築物	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
56	建物及び渠道	建物	—	—	—	地下水排水設備（精製建屋）	地下水排水設備	②-2	非安重	常設SA	C-3/1.2Ss C-3/(C-3)	—	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
57	建物及び渠道	建物	—	—	—	地下水排水設備（クラン・プルトニウム混合脱硝建屋・クラン酸化物貯蔵建屋）	地下水排水設備	②-2	非安重	常設SA	C-3/1.2Ss C-3/(C-3)	—	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
58	建物及び渠道	建物	—	—	—	地下水排水設備（制御建屋・分析建屋周り）	地下水排水設備	②-2	非安重	常設SA	C-3/1.2Ss C-3/(C-3)	—	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
59	建物及び渠道	建物	—	—	—	地下水排水設備（高レベル廃液ガラス固化建屋周り）	地下水排水設備	②-2	非安重	常設SA	C-3/1.2Ss C-3/(C-3)	—	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
60	建物及び渠道	建物	—	—	—	地下水排水設備（第1ガラス固化体貯蔵建屋周り）	地下水排水設備	②-2	非安重	—	C-3/—	—	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
61	建物及び渠道	建物	—	—	—	地下水排水設備（ハル・エンドピース貯蔵建屋周り）	地下水排水設備	②-2	非安重	—	C-3/—	—	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
62	建物及び渠道	建物	—	—	—	地下水排水設備（非常用電源建屋周り）	地下水排水設備	②-2	非安重	—	C-3/—	—	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
63	建物及び渠道	建物	—	—	—	地下水排水設備（第2保管庫・貯水所周り）	地下水排水設備	②-2	—	常設SA	—/1.2Ss —/C-3	—	W01(再処理主)	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
64	建物及び渠道	建物	—	—	—	地下水排水設備（製急時対策建屋周り）	地下水排水設備	②-2	—	常設SA	C-3/1.2Ss C-3/(C-3)	—	W01(再処理主)	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
65	建物及び渠道	渠道	—	—	—	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋/安全冷却水系冷却塔A,B基礎関渠道	建物・構築物	①	非安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
66	建物及び渠道	渠道	—	—	—	前処理建屋/分離建屋/精製建屋/高レベル廃液ガラス固化建屋/クラン・プルトニウム混合脱硝建屋/制御建屋/非常用電源建屋/冷却水設備の安全冷却水系/主排気筒/主排気筒管理建屋関渠道	建物・構築物	②-2	非安重	常設SA	S/S, 1.2Ss	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
67	建物及び渠道	渠道	—	—	—	分離建屋／高レベル廃液ガラス固化建屋関渠道	建物・構築物	②-2	安重	—	S, 1.2Ss/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
68	建物及び渠道	渠道	—	—	—	分離建屋/精製建屋/クラン脱硝建屋/クラン・プルトニウム混合脱硝建屋/低レベル廃液処理建屋/低レベル廃棄物処理建屋/分析建屋関渠道	建物・構築物	②-2	安重/非安重	—	S, 1.2Ss/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
69	建物及び渠道	渠道	—	—	—	精製建屋/クラン・プルトニウム混合脱硝建屋関渠道	建物・構築物	②-2	安重	—	S, 1.2Ss/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
70	建物及び渠道	渠道	—	—	—	高レベル廃液ガラス固化建屋/第1ガラス固化体貯蔵建屋関渠道	建物・構築物	②-2	非安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
71	建物及び渠道	渠道	—	—	—	分離建屋/高レベル廃液ガラス固化建屋関渠道の遮蔽設備（外壁、セル壁等）	建物・構築物	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
72	建物及び渠道	渠道	—	—	—	分離建屋/精製建屋/クラン脱硝建屋/クラン・プルトニウム混合脱硝建屋/低レベル廃液処理建屋/低レベル廃棄物処理建屋/分析建屋関渠道の遮蔽設備（外壁、セル壁等）	建物・構築物	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
73	建物及び渠道	渠道	—	—	—	精製建屋/クラン・プルトニウム混合脱硝建屋関渠道の遮蔽設備（外壁、セル壁等）	建物・構築物	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
74	建物及び渠道	渠道	—	—	—	高レベル廃液ガラス固化建屋/第1ガラス固化体貯蔵建屋関渠道の遮蔽設備（外壁、セル壁等）	建物・構築物	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
75	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の受入れ施設	使用済燃料受入れ設備	使用済燃料輸送容器受入れ・保管設備	—	使用済燃料輸送容器管理建屋天井クレーン	搬送設備	①	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
76	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の受入れ施設	使用済燃料受入れ設備	使用済燃料輸送容器受入れ・保管設備	—	使用済燃料輸送容器移送台車	搬送設備	①	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
77	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の受入れ施設	使用済燃料受入れ設備	使用済燃料輸送容器受入れ・保管設備	—	使用済燃料輸送容器管理建屋（使用済燃料収納使用済燃料輸送容器保管庫）	建物・構築物	①	非安重	—	—/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
78	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の受入れ施設	使用済燃料受入れ設備	使用済燃料輸送容器受入れ・保管設備	—	使用済燃料輸送容器管理建屋（空使用済燃料輸送容器保管庫）	—	①	非安重	—	—/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
79	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の受入れ施設	使用済燃料受入れ設備	燃料取出し準備設備	—	燃料取出し準備設備	—	①	非安重	—	B, C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
80	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の受入れ施設	使用済燃料受入れ設備	燃料取出し設備	—	燃料仮置きピット	容器	①	安重	常設SA	S/(S), 1.2Ss	主：燃料取出し設備 従：代替注水設備	—	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋の遮蔽設備の一部	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
81	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の受入れ施設	使用済燃料受入れ設備	燃料取出し設備	—	燃料取出しピット	容器	①	安重	常設SA	S/(S), 1.2Ss	主：燃料取出し設備 従：代替注水設備	—	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋の遮蔽設備の一部	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | | 設備区分 | | 機器名称 | 種種 | 申請回 | ＤＢ区分 | ＳＡ区分 | 耐震設計 | 兼用（主従） | 共用（主従） | 備考 | 第四条第一項 | 第四条第二項 | 第四条第三項 | 第五条第一項 | 第六条第一項 | 第六条第二項 | 第六条第三項 | 第七条第一項 | 第八条第一項 | 第八条第二項 | 第八条第三項 | 第九条第一項 | 第十条第一項 | 第十条第一項第一号 | 第十条第一項第二号 | 第十条第一項第三号 | 第十条第一項第四号 | 第十条第一項第五号 | 第十条第一項第六号 | 第十条第一項第七号 | 第十条第一項第八号 | 第十条第一項第九号 | 第十条第一項第十号 | 第十条第一項第十一号 | 第十条第一項第十二号 | 第十条第一項第十三号 | 第十条第一項第十四号 | 第十条第一項第十五号 | 第十条第一項第十六号 | 第十条第一項第十七号 | 第十条第一項第十八号 | 第十条第一項第十九号 | 第十条第一項第二十号 | 第十条第一項第二十一号 | 第十条第一項第二十二号 | 第十条第一項第二十三号 | 第十条第一項第二十四号 | 第十条第一項第二十五号 | 第十条第一項第二十六号 | 第十条第一項第二十七号 | 第十条第一項第二十八号 | 第十条第一項第二十九号 | 第十条第一項第三十号 | 第十条第一項第三十一号 | 第十条第一項第三十二号 | 第十条第一項第三十三号 | 第十条第一項第三十四号 | 第十条第一項第三十五号 | 第十条第一項第三十六号 | 第十条第一項第三十七号 | 第十条第一項第三十八号 | 第十条第一項第三十九号 | 第十条第一項第四十号 | 第十条第一項第四十一号 | 第十条第一項第四十二号 | 第十条第一項第四十三号 | 第十条第一項第四十四号 |
|---|---|---

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | 設備区分 | | 機器名称 | 種種 | 申請回 | ＤＢ区分 | ＳＡ区分 | 耐震設計 | 兼用（主従） | 共用（主従） | 備考 | 第二十一条 | 第二十二条 | 第二十三条 | 第二十四条第一項 | 第二十四条第二項 | 第二十四条第三項 | 第二十四条第四号 | 第二十四条第五号 | 第二十五条第一項 | 第二十五条第二項 | 第二十六条第一項 | 第二十六条第二項 | 第二十七条第一項 | 第二十七条第二項 | 第二十七条第三項 | 第二十八条第一項 | 第二十八条第二項 | 第二十八条第三項 | 第二十八条第四号 | 第二十八条第五号 | 第二十九条第一項 | 第二十九条第二項 | 第二十九条第三項 | 第二十九条第四項 | 第三十条 | 第三十一条第一項 | 第三十一条第二項 | 第三十二条 | 第三十三条（二条第一項） | 第三十三条（二条第二項） | 第三十四条第一項 | 第三十四条第二項 | 第三十四条第三項 | 第三十五条 | 第三十六条第一項 | 第三十六条第二項 | 第三十六条第三項 | 第三十六条第四号 | 第三十六条第五号 | 第三十六条第六号 | 第三十六条第七号 | 第三十六条第八号 | 第三十六条第九号 | 第三十六条第十号 | 第三十六条第十一号 | 第三十六条第十二号 | 第三十六条第十三号 | 第三十六条第十四号 | 第三十六条第十五号 | 第三十六条第十六号 | 第三十六条第十七号 | 第三十六条第十八号 | 第三十七条第一項第一号 | 第三十七条第一項第二号 | 第三十七条第一項第三号 | 第三十七条第一項第四号 | 第三十七条第一項第五号 | 第三十七条第一項第六号イ | 第三十七条第一項第六号ロ | 第三十七条第一項第七号 | 第三十七条第一項第八号 | 第三十七条第二項 | 第三十八条第一項 | 第三十八条第二項 | 第三十八条第三項 | 第三十八条第四項 | 第三十八条第五項 | 第三十八条第六項 | 第三十八条第七項 | 第三十八条第八項 | 第三十八条第九項 | 第三十八条第十項 | 第三十八条第十一項 | 第三十八条第十二項 | 第三十八条第十三項 | 第三十八条第十四項 | 第三十八条第十五項 | 第三十八条第十六項 | 第三十八条第十七項 | 第三十八条第十八項 | 第三十九条第一項 | 第三十九条第二項 | 第三十九条第三項 | 第三十九条第四項 | 第三十九条第五項 | 第三十九条第六項 | 第三十九条第七項 | 第三十九条第八項 | 第三十九条第九項 | 第三十九条第十項 | 第三十九条第十一項 | 第三十九条第十二項 | 第三十九条第十三項 | 第三十九条第十四項 | 第三十九条第十五項 | 第三十九条第十六項 | 第三十九条第十七項 | 第三十九条第十八項 | 第三十九条第十九項 | 第三十九条第二十項 | 第三十九条第二十一項 | 第三十九条第二十二項 | 第四十条第一項 | 第四十条第二項 | 第四十条第三項 | 第四十条第四項 | 第四十条第五項 | 第四十条第六項 | 第四十条第七項 | 第四十条第八項 | 第四十条第九項 | 第四十条第十項 | 第四十条第十一項 | 第四十条第十二項 | 第四十条第十三項 | 第四十条第十四項 | 第四十条第十五項 | 第四十条第十六項 | 第四十条第十七項 | 第四十条第十八項 | 第四十条第十九項 | 第四十条第二十項 | 第四十条第二十一項 | 第四十条第二十二項 | 第四十条第二十三項 | 第四十条第二十四項 | 第四十条第二十五項 | 第四十条第二十六項 | 第四十条第二十七項 | 第四十条第二十八項 | 第四十条第二十九項 | 第四十条第三十項 | 第四十条第三十一項 | 第四十条第三十二項 | 第四十条第三十三項 | 第四十条第三十四項 | 第四十条第三十五項 | 第四十条第三十六項 | 第四十条第三十七項 | 第四十条第三十八項 | 第四十条第三十九項 | 第四十条第四十項 | 第四十条第四十一項 | 第四十条第四十二項 | 第四十条第四十三項 | 第四十条第四十四項 | 第四十条第四十五項 | 第四十条第四十六項 | 第四十条第四十七項 | 第四十条第四十八項 | 第四十条第四十九項 | 第四十条第五十項 | 第四十条第五十一項 | 第四十条第五十二項 | 第四十条第五十三項 | 第四十条第五十四項 | 第四十条第五十五項 | 第四十条第五十六項 | 第四十条第五十七項 | 第四十条第五十八項 | 第四十条第五十九項 | 第四十条第六十項 | 第四十条第六十一項 | 第四十条第六十二項 | 第四十条第六十三項 | 第四十条第六十四項 | 第四十条第六十五項 | 第四十条第六十六項 | 第四十条第六十七項 | 第四十条第六十八項 | 第四十条第六十九項 | 第四十条第七十項 | 第四十条第七十一項 | 第四十条第七十二項 | 第四十条第七十三項 | 第四十条第七十四項 | 第四十条第七十五項 | 第四十条第七十六項 | 第四十条第七十七項 | 第四十条第七十八項 | 第四十条第七十九項 | 第四十条第八十項 | 第四十条第八十一項 | 第四十条第八十二項 | 第四十条第八十三項 | 第四十条第八十四項 | 第四十条第八十五項 | 第四十条第八十六項 | 第四十条第八十七項 | 第四十条第八十八項 | 第四十条第八十九項 | 第四十条第九十項 | 第四十条第九十一項 | 第四十条第九十二項 | 第四十条第九十三項 | 第四十条第九十四項 | 第四十条第九十五項 | 第四十条第九十六項 | 第四十条第九十七項 | 第四十条第九十八項 | 第四十条第九十九項 | 第四十条第百項 | 第四十条第百一項 | 第四十条第百二項 | 第四十条第百三項 | 第四十条第百四項 | 第四十条第百五項 | 第四十条第百六項 | 第四十条第百七項 | 第四十条第百八項 | 第四十条第百九項 | 第四十条第百十項 | 第四十条第百十一項 | 第四十条第百十二項 | 第四十条第百十三項 | 第四十条第百十四項 | 第四十条第百十五項 | 第四十条第百十六項 | 第四十条第百十七項 | 第四十条第百十八項 | 第四十条第百十九項 | 第四十条第百二十項 | 第四十条第百二十一項 | 第四十条第百二十二項 | 第四十条第百二十三項 | 第四十条第百二十四項 | 第四十条第百二十五項 | 第四十条第百二十六項 | 第四十条第百二十七項 | 第四十条第百二十八項 | 第四十条第百二十九項 | 第四十条第百三十項 | 第四十条第百三十一項 | 第四十条第百三十二項 | 第四十条第百三十三項 | 第四十条第百三十四項 | 第四十条第百三十五項 | 第四十条第百三十六項 | 第四十条第百三十七項 | 第四十条第百三十八項 | 第四十条第百三十九項 | 第四十条第百四十項 | 第四十条第百四十一項 | 第四十条第百四十二項 | 第四十条第百四十三項 | 第四十条第百四十四項 | 第四十条第百四十五項 | 第四十条第百四十六項 | 第四十条第百四十七項 | 第四十条第百四十八項 | 第四十条第百四十九項 | 第四十条第百五十項 | 第四十条第百五十一項 | 第四十条第百五十二項 | 第四十条第百五十三項 | 第四十条第百五十四項 | 第四十条第百五十五項 | 第四十条第百五十六項 | 第四十条第百五十七項 | 第四十条第百五十八項 | 第四十条第百五十九項 | 第四十条第百六十項 | 第四十条第百六十一項 | 第四十条第百六十二項 | 第四十条第百六十三項 | 第四十条第百六十四項 | 第四十条第百六十五項 | 第四十条第百六十六項 | 第四十条第百六十七項 | 第四十条第百六十八項 | 第四十条第百六十九項 | 第四十条第百七十項 | 第四十条第百七十一項 | 第四十条第百七十二項 | 第四十条第百七十三項 | 第四十条第百七十四項 | 第四十条第百七十五項 | 第四十条第百七十六項 | 第四十条第百七十七項 | 第四十条第百七十八項 | 第四十条第百七十九項 | 第四十条第百八十項 | 第四十条第百八十一項 | 第四十条第百八十二項 | 第四十条第百八十三項 | 第四十条第百八十四項 | 第四十条第百八十五項 | 第四十条第百八十六項 | 第四十条第百八十七項 | 第四十条第百八十八項 | 第四十条第百八十九項 | 第四十条第百九十項 | 第四十条第百九十一項 | 第四十条第百九十二項 | 第四十条第百九十三項 | 第四十条第百九十四項 | 第四十条第百九十五項 | 第四十条第百九十六項 | 第四十条第百九十七項 | 第四十条第百九十八項 | 第四十条第百九十九項 | 第四十条第二百項 | 第四十条第二百一項 | 第四十条第二百二項 | 第四十条第二百三項 | 第四十条第二百四項 | 第四十条第二百五項 | 第四十条第二百六項 | 第四十条第二百七項 | 第四十条第二百八項 | 第四十条第二百九項 | 第四十条第二百十項 | 第四十条第二百十一項 | 第四十条第二百十二項 | 第四十条第二百十三項 | 第四十条第二百十四項 | 第四十条第二百十五項 | 第四十条第二百十六項 | 第四十条第二百十七項 | 第四十条第二百十八項 | 第四十条第二百十九項 | 第四十条第二百二十項 | 第四十条第二百二十一項 | 第四十条第二百二十二項 | 第四十条第二百二十三項 | 第四十条第二百二十四項 | 第四十条第二百二十五項 | 第四十条第二百二十六項 | 第四十条第二百二十七項 | 第四十条第二百二十八項 | 第四十条第二百二十九項 | 第四十条第二百三十項 | 第四十条第二百三十一項 | 第四十条第二百三十二項 | 第四十条第二百三十三項 | 第四十条第二百三十四項 | 第四十条第二百三十五項 | 第四十条第二百三十六項 | 第四十条第二百三十七項 | 第四十条第二百三十八項 | 第四十条第二百三十九項 | 第四十条第二百四十項 | 第四十条第二百四十一項 | 第四十条第二百四十二項 | 第四十条第二百四十三項 | 第四十条第二百四十四項 | 第四十条第二百四十五項 | 第四十条第二百四十六項 | 第四十条第二百四十七項 | 第四十条第二百四十八項 | 第四十条第二百四十九項 | 第四十条第二百五十項 | 第四十条第二百五十一項 | 第四十条第二百五十二項 | 第四十条第二百五十三項 | 第四十条第二百五十四項 | 第四十条第二百五十五項 | 第四十条第二百五十六項 | 第四十条第二百五十七項 | 第四十条第二百五十八項 | 第四十条第二百五十九項 | 第四十条第二百六十項 | 第四十条第二百六十一項 | 第四十条第二百六十二項 | 第四十条第二百六十三項 | 第四十条第二百六十四項 | 第四十条第二百六十五項 | 第四十条第二百六十六項 | 第四十条第二百六十七項 | 第四十条第二百六十八項 | 第四十条第二百六十九項 | 第四十条第二百七十項 | 第四十条第二百七十一項 | 第四十条第二百七十二項 | 第四十条第二百七十三項 | 第四十条第二百七十四項 | 第四十条第二百七十五項 | 第四十条第二百七十六項 | 第四十条第二百七十七項 | 第四十条第二百七十八項 | 第四十条第二百七十九項 | 第四十条第二百八十項 | 第四十条第二百八十一項 | 第四十条第二百八十二項 | 第四十条第二百八十三項 | 第四十条第二百八十四項 | 第四十条第二百八十五項 | 第四十条第二百八十六項 | 第四十条第二百八十七項 | 第四十条第二百八十八項 | 第四十条第二百八十九項 | 第四十条第二百九十項 | 第四十条第二百九十一項 | 第四十条第二百九十二項 | 第四十条第二百九十三項 | 第四十条第二百九十四項 | 第四十条第二百九十五項 | 第四十条第二百九十六項 | 第四十条第二百九十七項 | 第四十条第二百九十八項 | 第四十条第二百九十九項 | 第四十条第三百項 | 第四十条第三百一項 | 第四十条第三百二項 | 第四十条第三百三項 | 第四十条第三百四項 | 第四十条第三百五項 | 第四十条第三百六項 | 第四十条第三百七項 | 第四十条第三百八項 | 第四十条第三百九項 | 第四十条第三百十項 | 第四十条第三百十一項 | 第四十条第三百十二項 | 第四十条第三百十三項 | 第四十条第三百十四項 | 第四十条第三百十五項 | 第四十条第三百十六項 | 第四十条第三百十七項 | 第四十条第三百十八項 | 第四十条第三百十九項 | 第四十条第三百二十項 | 第四十条第三百二十一項 | 第四十条第三百二十二項 | 第四十条第三百二十三項 | 第四十条第三百二十四項 | 第四十条第三百二十五項 | 第四十条第三百二十六項 | 第四十条第三百二十七項 | 第四十条第三百二十八項 | 第四十条第三百二十九項 | 第四十条第三百三十項 | 第四十条第三百三十一項 | 第四十条第三百三十二項 | 第四十条第三百三十三項 | 第四十条第三百三十四項 | 第四十条第三百三十五項 | 第四十条第三百三十六項 | 第四十条第三百三十七項 | 第四十条第三百三十八項 | 第四十条第三百三十九項 | 第四十条第三百四十項 | 第四十条第三百四十一項 | 第四十条第三百四十二項 | 第四十条第三百四十三項 | 第四十条第三百四十四項 | 第四十条第三百四十五項 | 第四十条第三百四十六項 | 第四十条第三百四十七項 | 第四十条第三百四十八項 | 第四十条第三百四十九項 | 第四十条第三百五十項 | 第四十条第三百五十一項 | 第四十条第三百五十二項 | 第四十条第三百五十三項 | 第四十条第三百五十四項 | 第四十条第三百五十五項 | 第四十条第三百五十六項 | 第四十条第三百五十七項 | 第四十条第三百五十八項 | 第四十条第三百五十九項 | 第四十条第三百六十項 | 第四十条第三百六十一項 | 第四十条第三百六十二項 | 第四十条第三百六十三項 | 第四十条第三百六十四項 | 第四十条第三百六十五項 | 第四十条第三百六十六項 | 第四十条第三百六十七項 | 第四十条第三百六十八項 | 第四十条第三百六十九項 | 第四十条第三百七十項 | 第四十条第三百七十一項 | 第四十条第三百七十二項 | 第四十条第三百七十三項 | 第四十条第三百七十四項 | 第四十条第三百七十五項 | 第四十条第三百七十六項 | 第四十条第三百七十七項 | 第四十条第三百七十八項 | 第四十条第三百七十九項 | 第四十条第三百八十項 | 第四十条第三百八十一項 | 第四十条第三百八十二項 | 第四十条第三百八十三項 | 第四十条第三百八十四項 | 第四十条第三百八十五項 | 第四十条第三百八十六項 | 第四十条第三百八十七項 | 第四十条第三百八十八項 | 第四十条第三百八十九項 | 第四十条第三百九十項 | 第四十条第三百九十一項 | 第四十条第三百九十二項 | 第四十条第三百九十三項 | 第四十条第三百九十四項 | 第四十条第三百九十五項 | 第四十条第三百九十六項 | 第四十条第三百九十七項 | 第四十条第三百九十八項 | 第四十条第三百九十九項 | 第四十条第四百項 | 第四十条第四百一項 | 第四十条第四百二項 | 第四十条第四百三項 | 第四十条第四百四項 | 第四十条第四百五項 | 第四十条第四百六項 | 第四十条第四百七項 | 第四十条第四百八項 | 第四十条第四百九項 | 第四十条第四百十項 | 第四十条第四百十一項 | 第四十条第四百十二項 | 第四十条第四百十三項 | 第四十条第四百十四項 | 第四十条第四百十五項 | 第四十条第四百十六項 | 第四十条第四百十七項 | 第四十条第四百十八項 | 第四十条第四百十九項 | 第四十条第四百二十項 | 第四十条第四百二十一項 | 第四十条第四百二十二項 | 第四十条第四百二十三項 | 第四十条第四百二十四項 | 第四十条第四百二十五項 | 第四十条第四百二十六項 | 第四十条第四百二十七項 | 第四十条第四百二十八項 | 第四十条第四百二十九項 | 第四十条第四百三十項 | 第四十条第四百三十一項 | 第四十条第四百三十二項 | 第四十条第四百三十三項 | 第四十条第四百三十四項 | 第四十条第四百三十五項 | 第四十条第四百三十六項 | 第四十条第四百三十七項 | 第四十条第四百三十八項 | 第四十条第四百三十九項 | 第四十条第四百四十項 | 第四十条第四百四十一項 | 第四十条第四百四十二項 | 第四十条第四百四十三項 | 第四十条第四百四十四項 | 第四十条第四百四十五項 | 第四十条第四百四十六項 | 第四十条第四百四十七項 | 第四十条第四百四十八項 | 第四十条第四百四十九項 | 第四十条第四百五十項 | 第四十条第四百五十一項 | 第四十条第四百五十二項 | 第四十条第四百五十三項 | 第四十条第四百五十四項 | 第四十条第四百五十五項 | 第四十条第四百五十六項 | 第四十条第四百五十七項 | 第四十条第四百五十八項 | 第四十条第四百五十九項 | 第四十条第四百六十項 | 第四十条第四百六十一項 | 第四十条第四百六十二項 | 第四十条第四百六十三項 | 第四十条第四百六十四項 | 第四十条第四百六十五項 | 第四十条第四百六十六項 | 第四十条第四百六十七項 | 第四十条第四百六十八項 | 第四十条第四百六十九項 | 第四十条第四百七十項 | 第四十条第四百七十一項 | 第四十条第四百七十二項 | 第四十条第四百七十三項 | 第四十条第四百七十四項 | 第四十条第四百七十五項 | 第四十条第四百七十六項 | 第四十条第四百七十七項 | 第四十条第四百七十八項 | 第四十条第四百七十九項 | 第四十条第四百八十項 | 第四十条第四百八十一項 | 第四十条第四百八十二項 | 第四十条第四百八十三項 | 第四十条第四百八十四項 | 第四十条第四百八十五項 | 第四十条第四百八十六項 | 第四十条第四百八十七項 | 第四十条第四百八十八項 | 第四十条第四百八十九項 | 第四十条第四百九十項 | 第四十条第四百九十一項 | 第四十条第四百九十二項 | 第四十条第四百九十三項 | 第四十条第四百九十四項 | 第四十条第四百九十五項 | 第四十条第四百九十六項 | 第四十条第四百九十七項 | 第四十条第四百九十八項 | 第四十条第四百九十九項 | 第四十条第五百項 | 第四十条第五百一項 | 第四十条第五百二項 | 第四十条第五百三項 | 第四十条第五百四項 | 第四十条第五百五項 | 第四十条第五百六項 | 第四十条第五百七項 | 第四十条第五百八項 | 第四十条第五百九項 | 第四十条第五百十項 | 第四十条第五百十一項 | 第四十条第五百十二項 | 第四十条第五百十三項 | 第四十条第五百十四項 | 第四十条第五百十五項 | 第四十条第五百十六項 | 第四十条第五百十七項 | 第四十条第五百十八項 | 第四十条第五百十九項 | 第四十条第五百二十項 | 第四十条第五百二十一項 | 第四十条第五百二十二項 | 第四十条第五百二十三項 | 第四十条第五百二十四項 | 第四十条第五百二十五項 | 第四十条第五百二十六項 | 第四十条第五百二十七項 | 第四十条第五百二十八項 | 第四十条第五百二十九項 | 第四十条第五百三十項 | 第四十条第五百三十一項 | 第四十条第五百三十二項 | 第四十条第五百三十三項 | 第四十条第五百三十四項 | 第四十条第五百三十五項 | 第四十条第五百三十六項 | 第四十条第五百三十七項 | 第四十条第五百三十八項 | 第四十条第五百三十九項 | 第四十条第五百四十項 | 第四十条第五百四十一項 | 第四十条第五百四十二項 | 第四十条第五百四十三項 | 第四十条第五百四十四項 | 第四十条第五百四十五項 | 第四十条第五百四十六項 | 第四十条第五百四十七項 | 第四十条第五百四十八項 | 第四十条第五百四十九項 | 第四十条第五百五十項 | 第四十条第五百五十一項 | 第四十条第五百五十二項 | 第四十条第五百五十三項 | 第四十条第五百五十四項 | 第四十条第五百五十五項 | 第四十条第五百五十六項 | 第四十条第五百五十七項 | 第四十条第五百五十八項 | 第四十条第五百五十九項 | 第四十条第五百六十項 | 第四十条第五百六十一項 | 第四十条第五百六十二項 | 第四十条第五百六十三項 | 第四十条第五百六十四項 | 第四十条第五百六十五項 | 第四十条第五百六十六項 | 第四十条第五百六十七項 | 第四十条第五百六十八項 | 第四十条第五百六十九項 | 第四十条第五百七十項 | 第四十条第五百七十一項 | 第四十条第五百七十二項 | 第四十条第五百七十三項 | 第四十条第五百七十四項 | 第四十条第五百七十五項 | 第四十条第五百七十六項 | 第四十条第五百七十七項 | 第四十条第五百七十八項 | 第四十条第五百七十九項 | 第四十条第五百八十項 | 第四十条第五百八十一項 | 第四十条第五百八十二項 | 第四十条第五百八十三項 | 第四十条第五百八十四項 | 第四十条第五百八十五項 | 第四十条第五百八十六項 | 第四十条第五百八十七項 | 第四十条第五百八十八項 | 第四十条第五百八十九項 | 第四十条第五百九十項 | 第四十条第五百九十一項 | 第四十条第五百九十二項 | 第四十条第五百九十三項 | 第四十条第五百九十四項 | 第四十条第五百九十五項 | 第四十条第五百九十六項 | 第四十条第五百九十七項 | 第四十条第五百九十八項 | 第四十条第五百九十九項 | 第四十条第六百項 | 第四十条第六百一項 | 第四十条第六百二項 | 第四十条第六百三項 | 第四十条第六百四項 | 第四十条第六百五項 | 第四十条第六百六項 | 第四十条第六百七項 | 第四十条第六百八項 | 第四十条第六百九項 | 第四十条第六百十項 | 第四十条第六百十一項 | 第四十条第六百十二項 | 第四十条第六百十三項 | 第四十条第六百十四項 | 第四十条第六百十五項 | 第四十条第六百十六項 | 第四十条第六百十七項 | 第四十条第六百十八項 | 第四十条第六百十九項 | 第四十条第六百二十項 | 第四十条第六百二十一項 | 第四十条第六百二十二項 | 第四十条第六百二十三項 | 第四十条第六百二十四項 | 第四十条第六百二十五項 | 第四十条第六百二十六項 | 第四十条第六百二十七項 | 第四十条第六百二十八項 | 第四十条第六百二十九項 | 第四十条第六百三十項 | 第四十条第六百三十一項 | 第四十条第六百三十二項 | 第四十条第六百三十三項 | 第四十条第六百三十四項 | 第四十条第六百三十五項 | 第四十条第六百三十六項 | 第四十条第六百三十七項 | 第四十条第六百三十八項 | 第四十条第六百三十九項 | 第四十条第六百四十項 | 第四十条第六百四十一項 | 第四十条第六百四十二項 | 第四十条第六百四十三項 | 第四十条第六百四十四項 | 第四十条第六百四十五項 | 第四十条第六百四十六項 | 第四十条第六百四十七項 | 第四十条第六百四十八項 | 第四十条第六百四十九項 | 第四十条第六百五十項 | 第四十条第六百五十一項 | 第四十条第六百五十二項 | 第四十条第六百五十三項 | 第四十条第六百五十四項 | 第四十条第六百五十五項 | 第四十条第六百五十六項 | 第四十条第六百五十七項 | 第四十条第六百五十八項 | 第四十条第六百五十九項 | 第四十条第六百六十項 | 第四十条第六百六十一項 | 第四十条第六百六十二項 | 第四十条第六百六十三項 | 第四十条第六百六十四項 | 第四十条第六百六十五項 | 第四十条第六百六十六項 | 第四十条第六百六十七項 | 第四十条第六百六十八項 | 第四十条第六百六十九項 | 第四十条第六百七十項 | 第四十条第六百七十一項 | 第四十条第六百七十二項 | 第四十条第六百七十三項 | 第四十条第六百七十四項 | 第四十条第六百七十五項 | 第四十条第六百七十六項 | 第四十条第六百七十七項 | 第四十条第六百七十八項 | 第四十条第六百七十九項 | 第四十条第六百八十項 | 第四十条第六百八十一項 | 第四十条第六百八十二項 | 第四十条第六百八十三項 | 第四十条第六百八十四項 | 第四十条第六百八十五項 | 第四十条第六百八十六項 | 第四十条第六百八十七項 | 第四十条第六百八十八項 | 第四十条第六百八十九項 | 第四十条第六百九十項 | 第四十条第六百九十一項 | 第四十条第六百九十二項 | 第四十条第六百九十三項 | 第四十条第六百九十四項 | 第四十条第六百九十五項 | 第四十条第六百九十六項 | 第四十条第六百九十七項 | 第四十条第六百九十八項 | 第四十条第六百九十九項 | 第四十条第七百項 | 第四十条第七百一項 | 第四十条第七百二項 | 第四十条第七百三項 | 第四十条第七百四項 | 第四十条第七百五項 | 第四十条第七百六項 | 第四十条第七百七項 | 第四十条第七百八項 | 第四十条第七百九項 | 第四十条第七百十項 | 第四十条第七百十一項 | 第四十条第七百十二項 | 第四十条第七百十三項 | 第四十条第七百十四項 | 第四十条第七百十五項 | 第四十条第七百十六項 | 第四十条第七百十七項 | 第四十条第七百十八項 | 第四十条第七百十九項 | 第四十条第七百二十項 | 第四十条第七百二十一項 | 第四十条第七百二十二項 | 第四十条第七百二十三項 | 第四十条第七百二十四項 | 第四十条第七百二十五項 | 第四十条第七百二十六項 | 第四十条第七百二十七項 | 第四十条第七百二十八項 | 第四十条第七百二十九項 | 第四十条第七百三十項 | 第四十条第七百三十一項 | 第四十条第七百三十二項 | 第四十条第七百三十三項 | 第四十条第七百三十四項 | 第四十条第七百三十五項 | 第四十条第七百三十六項 | 第四十条第七百三十七項 | 第四十条第七百三十八項 | 第四十条第七百三十九項 | 第四十条第七百四十項 | 第四十条第七百四十一項 | 第四十条第七百四十二項 | 第四十条第七百四十三項 | 第四十条第七百四十四項 | 第四十条第七百四十五項 | 第四十条第七百四十六項 | 第四十条第七百四十七項 | 第四十条第七百四十八項 | 第四十条第七百四十九項 | 第四十条第七百五十項 | 第四十条第七百五十一項 | 第四十条第七百五十二項 | 第四十条第七百五十三項 | 第四十条第七百五十四項 | 第四十条第七百五十五項 | 第四十条第七百五十六項 | 第四十条第七百五十七項 | 第四十条第七百五十八項 | 第四十条第七百五十九項 | 第四十条第七百六十項 | 第四十条第七百六十一項 | 第四十条第七百六十二項 | 第四十条第七百六十三項 | 第四十条第七百六十四項 | 第四十条第七百六十五項 | 第四十条第七百六十六項 | 第四十条第七百六十七項 | 第四十条第七百六十八項 | 第四十条第七百六十九項 | 第四十条第七百七十項 | 第四十条第七百七十一項 | 第四十条第七百七十二項 | 第四十条第七百七十三項 | 第四十条第七百七十四項 | 第四十条第七百七十五項 | 第四十条第七百七十六項 | 第四十条第七百七十七項 | 第四十条第七百七十八項 | 第四十条第七百七十九項 | 第四十条第七百八十項 | 第四十条第七百八十一項 | 第四十条第七百八十二項 | 第四十条第七百八十三項 | 第四十条第七百八十四項 | 第四十条第七百八十五項 | 第四十条第七百八十六項 | 第四十条第七百八十七項 | 第四十条第七百八十八項 | 第四十条第七百八十九項 | 第四十条第七百九十項 | 第四十条第七百九十一項 | 第四十条第七百九十二項 | 第四十条第七百九十三項 | 第四十条第七百九十四項 | 第四十条第七百九十五項 | 第四十条第七百九十六項 | 第四十条第七百九十七項 | 第四十条第七百九十八項 | 第四十条第七百九十九項 | 第四十条第八百項 | 第四十条第八百一項 | 第四十条第八百二項 | 第四十条第八百三項 | 第四十条第八百四項 | 第四十条第八百五項 | 第四十条第八百六項 | 第四十条第八百七項 | 第四十条第八百八項 | 第四十条第八百九項 | 第四十条第八百十項 | 第四十条第八百十一項 | 第四十条第八百十二項 | 第四十条第八百十三項 | 第四十条第八百十四項 | 第四十条第八百十五項 | 第四十条第八百十六項 | 第四十条第八百十七項 | 第四十条第八百十八項 | 第四十条第八百十九項 | 第四十条第八百二十項 | 第四十条第八百二十一項 | 第四十条第八百二十二項 | 第四十条第八百二十三項 | 第四十条第八百二十四項 | 第四十条第八百二十五項 | 第四十条第八百二十六項 | 第四十条第八百二十七項 | 第四十条第八百二十八項 | 第四十条第八百二十九項 | 第四十条第八百三十項 | 第四十条第八百三十一項 | 第四十条第八百三十二項 | 第四十条第八百三十三項 | 第四十条第八百三十四項 | 第四十条第八百三十五項 | 第四十条第八百三十六項 | 第四十条第八百三十七項 | 第四十条第八百三十八項 | 第四十条第八百三十九項 | 第四十条第八百四十項 | 第四十条第八百四十一項 | 第四十条第八百四十二項 | 第四十条第八百四十三項 | 第四十条第八百四十四項 | 第四十条第八百四十五項 | 第四十条第八百四十六項 | 第四十条第八百四十七項 | 第四十条第八百四十八項 | 第四十条第八百四十九項 | 第四十条第八百五十項 | 第四十条第八百五十一項 | 第四十条第八百五十二項 | 第四十条第八百五十三項 | 第四十条第八百五十四項 | 第四十条第八百五十五項 | 第四十条第八百五十六項 | 第四十条第八百五十七項 | 第四十条第八百五十八項 | 第四十条第八百五十九項 | 第四十条第八百六十項 | 第四十条第八百六十一項 | 第四十条第八百六十二項 | 第四十条第八百六十三項 | 第四十条第八百六十四項 | 第四十条第八百六十五項 | 第四十条第八百六十六項 | 第四十条第八百六十七項 | 第四十条第八百六十八項 | 第四十条第八百六十九項 | 第四十条第八百七十項 | 第四十条第八百七十一項 | 第四十条第八百七十二項 | 第四十条第八百七十三項 | 第四十条第八百七十四項 | 第四十条第八百七十五項 | 第四十条第八百七十六項 | 第四十条第八百七十七項 | 第四十条第八百七十八項 | 第四十条第八百七十九項 | 第四十条第八百八十項 | 第四十条第八百八十一項 | 第四十条第八百八十二項 | 第四十条第八百八十三項 | 第四十条第八百八十四項 | 第四十条第八百八十五項 | 第四十条第八百八十六項 | 第四十条第八百八十七項 | 第四十条第八百八十八項 | 第四十条第八百八十九項 | 第四十条第八百九十項 | 第四十条第八百九十一項 | 第四十条第八百九十二項 | 第四十条第八百九十三項 | 第四十条第八百九十四項 | 第四十条第八百九十五項 | 第四十条第八百九十六項 | 第四十条第八百九十七項 | 第四十条第八百九十八項 | 第四十条第八百九十九項 | 第四十条第九百項 | 第四十条第九百一項 | 第四十条第九百二項 | 第四十条第九百三項 | 第四十条第九百四項 | 第四十条第九百五項 | 第四十条第九百六項 | 第四十条第九百七項 | 第四十条第九百八項 | 第四十条第九百九項 | 第四十条第九百十項 | 第四十条第九百十一項 | 第四十条第九百十二項 | 第四十条第九百十三項 | 第四十条第九百十四項 | 第四十条第九百十五項 | 第四十条第九百十六項 | 第四十条第九百十七項 | 第四十条第九百十八項 | 第四十条第九百十九項 | 第四十条第九百二十項 | 第四十条第九百二十一項 | 第四十条第九百二十二項 | 第四十条第九百二十三項 | 第四十条第九百二十四項 | 第四十条第九百二十五項 | 第四十条第九百二十六項 | 第四十条第九百二十七項 | 第四十条第九百二十八項 | 第四十条第九百二十九項 | 第四十条第九百三十項 | 第四十条第九百三十一項 | 第四十条第九百三十二項 | 第四十条第九百三十三項 | 第四十条第九百三十四項 | 第四十条第九百三十五項 | 第四十条第九百三十六項 | 第四十条第九百三十七項 | 第四十条第九百三十八項 | 第四十条第九百三十九項 | 第四十条第九百四十項 | 第四十条第九百四十一項 | 第四十条第九百四十二項 | 第四十条第九百四十三項 | 第四十条第九百四十四項 | 第四十条第九百四十五項 | 第四十条第九百四十六項 | 第四十条第九百四十七項 | 第四十条第九百四十八項 | 第四十条第九百四十九項 | 第四十条第九百五十項 | 第四十条第九百五十一項 | 第四十条第九百五十二項 | 第四十条第九百五十三項 | 第四十条第九百五十四項 | 第四十条第九百五十五項 | 第四十条第九百五十六項 | 第四十条第九百五十七項 | 第四十条第九百五十八項 | 第四十条第九百五十九項 | 第四十条第九百六十項 | 第四十条第九百六十一項 | 第四十条第九百六十二項 | 第四十条第九百六十三項 | 第四十条第九百六十四項 | 第四十条第九百六十五項 | 第四十条第九百六十六項 | 第四十条第九百六十七項 | 第四十条第九百六十八項 | 第四十条第九百六十九項 | 第四十条第九百七十項 | 第四十条第九百七十一項 | 第四十条第九百七十二項 | 第四十条第九百七十三項 | 第四十条第九百七十四項 | 第四十条第九百七十五項 | 第四十条第九百七十六項 | 第四十条第九百七十七項 | 第四十条第九百七十八項 | 第四十条第九百七十九項 | 第四十条第九百八十項 | 第四十条第九百八十一項 | 第四十条第九百八十二項 | 第四十条第九百八十三項 | 第四十条第九百八十四項 | 第四十条第九百八十五項 | 第四十条第九百八十六項 | 第四十条第九百八十七項 | 第四十条第九百八十八項 | 第四十条第九百八十九項 | 第四十条第九百九十項 | 第四十条第九百九十一項 | 第四十条第九百九十二項 | 第四十条第九百九十三項 | 第四十条第九百九十四項 | 第四十条第九百九十五項 | 第四十条第九百九十六項 | 第四十条第九百九十七項 | 第四十条第九百九十八項 | 第四十条第九百九十九項 | 第四十条第千項 | 第四十条第千一項 | 第四十条第千二項 | 第四十条第千三項 | 第四十条第千四項 | 第四十条第千五項 | 第四十条第千六項 | 第四十条第千七項 | 第四十条第千八項 | 第四十条第千九項 | 第四十条第千十項 | 第四十条第千十一項 | 第四十条第千十二項 | 第四十条第千十三項 | 第四十条第千十四項 | 第四十条第千十五項 | 第四十条第千十六項 | 第四十条第千十七項 | 第四十条第千十八項 | 第四十条第千十九項 | 第四十条第千二十項 | 第四十条第千二十一項 | 第四十条第千二十二項 | 第四十条第千二十三項 | 第四十条第千二十四項 | 第四十条第千二十五項 | 第四十条第千二十六項 | 第四十条第千二十七項 | 第四十条第千二十八項 | 第四十条第千二十九項 | 第四十条第千三十項 | 第四十条第千三十一項 | 第四十条第千三十二項 | 第四十条第千三十三項 | 第四十条第千三十四項 | 第四十条第千三十五項 | 第四十条第千三十六項 | 第四十条第千三十七項 | 第四十条第千三十八項 | 第四十条第千三十九項 | 第四十条第千四十項 | 第四十条第千四十一項 | 第四十条第千四十二項 | 第四十条第千四十三項 | 第四十条第千四十四項 | 第四十条第千四十五項 | 第四十条第千四十六項 | 第四十条第千四十七項 | 第四十条第千四十八項 | 第四十条第千四十九項 | 第四十条第千五十項 | 第四十条第千五十一項 | 第四十条第千五十二項 | 第四十条第千五十三項 | 第四十条第千五十四項 | 第四十条第千五十五項 | 第四十条第千五十六項 | 第四十条第千五十七項 | 第四十条第千五十八項 | 第四十条第千五十九項 | 第四十条第千六十項 | 第四十条第千六十一項 | 第四十条第千六十二項 | 第四十条第千六十三項 | 第四十条第千六十四項 | 第四十条第千六十五項 | 第四十条第千六十六項 | 第四十条第千六十七項 | 第四十条第千六十八項 | 第四十条第千六十九項 | 第四十条第千七十項 | 第四十条第千七十一項 | 第四十条第千七十二項 | 第四十条第千七十三項 | 第四十条第千七十四項 | 第四十条第千七十五項 | 第四十条第千七十六項 | 第四十条第千七十七項 | 第四十条第千七十八項 | 第四十条第千七十九項 | 第四十条第千八十項 | 第四十条第千八十一項 | 第四十条第千八十二項 | 第四十条第千八十三項 | 第四十条第千八十四項 | 第四十条第千八十五項 | 第四十条第千八十六項 | 第四十条第千八十七項 | 第四十条第千八十八項 | 第四十条第千八十九項 | 第四十条第千九十項 | 第四十条第千九十一項 | 第四十条第千九十二項 | 第四十条第千九十三項 | 第四十条第千九十四項 | 第四十条第千九十五項 | 第四十条第千九十六項 | 第四十条第千九十七項 | 第四十条第千九十八項 | 第四十条第千九十九項 | 第四十条第千百項 | 第四十条第千百一項 | 第四十条第千百二項 | 第四十条第千百三項 | 第四十条第千百四項 | 第四十条第千百五項 | 第四十条第千百六項 | 第四十条第千百七項 | 第四十条第千百八項 | 第四十条第千百九項 | 第四十条第千百十項 | 第四十条第千百十一項 | 第四十条第千百十

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分			機器名称	機種	申請回	DB区分	SA区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第三十九条第1項第四号	第四十条第1項第一号	第四十条第1項第二号	第四十条第1項第三号	第四十条第1項第四号	第四十一条第1項第一号	第四十一条第1項第二号	第四十一条第1項第三号	第四十一条第1項第四号	第四十三条第1項	第四十三条第2項	第四十三条第1項第一号	第四十三条第1項第二号	第四十三条第1項第三号	第四十三条第1項第四号	第四十四条第1項	第四十五条第1項	第四十六条第1項	第四十七条第1項	第四十七条第2項	第四十七条第3項	第四十八条第1項	第四十九条第1項	第四十九条第2項	第五十条第1項第一号	第五十条第1項第二号	第五十条第1項第三号	第五十条第2項	第五十一条第1項
82	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の受入れ施設	使用済燃料受入れ設備	燃料取出し設備	—	燃焼度計測前燃料仮置きラック	ラック/ピット/棚	①	安重	常設SA	S, 1.25s/(S), 1.25s	主：燃料取出し設備 従：臨界防止設備	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
83	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の受入れ施設	使用済燃料受入れ設備	燃料取出し設備	—	燃焼度計測後燃料仮置きラック	ラック/ピット/棚	①	安重	常設SA	S, 1.25s/(S), 1.25s	主：燃料取出し設備 従：臨界防止設備	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
84	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の受入れ施設	使用済燃料受入れ設備	燃料取出し設備	—	燃料取出し装置	搬送設備	①	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
85	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の受入れ施設	使用済燃料受入れ設備	燃料取出し設備	—	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋天井クレーン	搬送設備	①	安重	—	B-1, B-2/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
86	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の受入れ施設	使用済燃料受入れ設備	燃料取出し設備	—	防染パケット	—	①	非安重	—	—/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
87	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の受入れ施設	使用済燃料受入れ設備	使用済燃料輸送容器冠却準備設備	—	使用済燃料輸送容器冠却準備設備	—	①	非安重	—	B, C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
88	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の受入れ施設	使用済燃料受入れ設備	使用済燃料輸送容器保守設備	—	除染移送台車	—	①	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
89	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の受入れ施設	使用済燃料受入れ設備	使用済燃料輸送容器保守設備	—	除染室天井クレーン	—	①	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
90	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の受入れ施設	使用済燃料受入れ設備	使用済燃料輸送容器保守設備	—	保守室天井クレーン	—	①	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
91	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の貯蔵施設	使用済燃料貯蔵設備	燃料移送設備	—	燃料移送水路	容器	①	安重	常設SA	S/(S), 1.25s	主：燃料移送設備 従：代替注水設備	—	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋の遮蔽設備の一部	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
92	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の貯蔵施設	使用済燃料貯蔵設備	燃料移送設備	—	燃料移送水中台車	搬送設備	①	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
93	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の貯蔵施設	使用済燃料貯蔵設備	燃料貯蔵設備	—	燃料貯蔵プール（BWR燃料用）、（PWR燃料用）、（BWR燃料及びPWR燃料用）	容器	①	安重	常設SA	S/(S), 1.25s	主：燃料貯蔵設備 従：代替注水設備	—	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋の遮蔽設備の一部	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
94	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の貯蔵施設	使用済燃料貯蔵設備	燃料貯蔵設備	—	チャンネルボックス・バーナブルポイズン取扱ピット（チャンネルボックス用）	容器	①	安重	常設SA	S/(S), 1.25s	主：燃料貯蔵設備 従：代替注水設備	—	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋の遮蔽設備の一部	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
95	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の貯蔵施設	使用済燃料貯蔵設備	燃料貯蔵設備	—	チャンネルボックス・バーナブルポイズン取扱ピット（バーナブルポイズン用）	容器	①	安重	常設SA	S/(S), 1.25s	主：燃料貯蔵設備 従：代替注水設備	—	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋の遮蔽設備の一部	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
96	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の貯蔵施設	使用済燃料貯蔵設備	燃料貯蔵設備	—	チャンネルボックス・バーナブルポイズン取扱ピット（チャンネルボックス及びバーナブルポイズン用）	容器	①	安重	常設SA	S/(S), 1.25s	主：燃料貯蔵設備 従：代替注水設備	—	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋の遮蔽設備の一部	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
97	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の貯蔵施設	使用済燃料貯蔵設備	燃料貯蔵設備	—	高残留書庫度PWR燃料貯蔵ラック	ラック/ピット/棚	①	安重	常設SA	S, 1.25s/(S), 1.25s	主：燃料貯蔵設備 従：臨界防止設備	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
98	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の貯蔵施設	使用済燃料貯蔵設備	燃料貯蔵設備	—	高残留書庫度PWR燃料貯蔵ラック	ラック/ピット/棚	①	安重	常設SA	S, 1.25s/(S), 1.25s	主：燃料貯蔵設備 従：臨界防止設備	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
99	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の貯蔵施設	使用済燃料貯蔵設備	燃料貯蔵設備	—	低残留書庫度PWR燃料貯蔵ラック	ラック/ピット/棚	①	安重	常設SA	S, 1.25s/(S), 1.25s	主：燃料貯蔵設備 従：臨界防止設備	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
100	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の貯蔵施設	使用済燃料貯蔵設備	燃料貯蔵設備	—	低残留書庫度PWR燃料貯蔵ラック	ラック/ピット/棚	①	安重	常設SA	S, 1.25s/(S), 1.25s	主：燃料貯蔵設備 従：臨界防止設備	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
101	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の貯蔵施設	使用済燃料貯蔵設備	燃料貯蔵設備	—	燃料取扱装置（BWR燃料用）	搬送設備	①	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
102	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の貯蔵施設	使用済燃料貯蔵設備	燃料貯蔵設備	—	燃料取扱装置（PWR燃料用）	搬送設備	①	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
103	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の貯蔵施設	使用済燃料貯蔵設備	燃料貯蔵設備	—	燃料取扱装置（BWR燃料及びPWR燃料用）	搬送設備	①	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
104	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の貯蔵施設	使用済燃料貯蔵設備	燃料貯蔵設備	—	BWR燃料収納缶	—	①	非安重	—	—/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
105	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の貯蔵施設	使用済燃料貯蔵設備	燃料貯蔵設備	—	PWR燃料収納缶	—	①	非安重	—	—/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
106	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の貯蔵施設	使用済燃料貯蔵設備	燃料送出し設備	—	燃料送出しピット	容器	①	安重	常設SA	S/(S), 1.25s	主：燃料送出し設備 従：代替注水設備	—	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋の遮蔽設備の一部	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
107	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の貯蔵施設	使用済燃料貯蔵設備	燃料送出し設備	—	BWR燃料用バスケット	ラック/ピット/棚	①	安重	常設SA	—/—	主：燃料送出し設備 従：臨界防止設備	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
108	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の貯蔵施設	使用済燃料貯蔵設備	燃料送出し設備	—	PWR燃料用バスケット	ラック/ピット/棚	①	安重	常設SA	—/—	主：燃料送出し設備 従：臨界防止設備	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
109	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の貯蔵施設	使用済燃料貯蔵設備	燃料送出し設備	—	バスケット仮置き架台（空用）	ラック/ピット/棚	①	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
110	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の貯蔵施設	使用済燃料貯蔵設備	燃料送出し設備	—	バスケット仮置き架台（実入り用）	ラック/ピット/棚	①	安重	常設SA	S, 1.25s/(S), 1.25s	主：燃料送出し設備 従：臨界防止設備	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
111	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の貯蔵施設	使用済燃料貯蔵設備	燃料送出し設備	—	BWR燃料用バスケット	ラック/ピット/棚	②-2	安重	常設SA	—/—	主：燃料送出し設備 従：臨界防止設備	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
112	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の貯蔵施設	使用済燃料貯蔵設備	燃料送出し設備	—	PWR燃料用バスケット	ラック/ピット/棚	②-2	安重	常設SA	—/—	主：燃料送出し設備 従：臨界防止設備	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
113	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の貯蔵施設	使用済燃料貯蔵設備	燃料送出し設備	—	バスケット取扱装置	搬送設備	②-2	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
114	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の貯蔵施設	使用済燃料貯蔵設備	燃料送出し設備	—	バスケット搬送機	搬送設備	②-2	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
115	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の貯蔵施設	使用済燃料貯蔵設備	プール水浄化・冷却設備	プール水冷却系	プール水冷却系熱交換器	熱交換器	①	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
116	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の貯蔵施設	使用済燃料貯蔵設備	プール水浄化・冷却設備	プール水冷却系	プール水冷却系ポンプ	ポンプ	①	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
117	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の貯蔵施設	使用済燃料貯蔵設備	プール水浄化・冷却設備	プール水冷却系	主要弁（T121-W001, W006, W014）	主要弁	①	安重	—	S/—	—	—	空気作動弁	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
118	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の貯蔵施設	使用済燃料貯蔵設備	プール水浄化・冷却設備	プール水冷却系	主要弁（T121-W002, W007, W010, W015）	主要弁	①	安重	—	S/—	—	—	電動弁	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
119	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の貯蔵施設	使用済燃料貯蔵設備	プール水浄化・冷却設備	プール水冷却系	主要弁（T121-W223）	主要弁	①	安重	—	S/—	—	—	逆止弁	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
120	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の貯蔵施設	使用済燃料貯蔵設備	プール水浄化・冷却設備	プール水冷却系	主配管（崩壊熱除去系,崩壊熱除去支援系）	主配管	①	安重	—	S/—	—	—	流体：プール水	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
121	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の貯蔵施設	使用済燃料貯蔵設備	プール水浄化・冷却設備	プール水冷却系	主配管（崩壊熱除去支援系）	主配管	①	安重	—	S/—	—	—	流体：プール水	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
122	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の貯蔵施設	使用済燃料貯蔵設備	プール水浄化・冷却設備	プール水冷却系	主配管（崩壊熱除去系,崩壊熱除去支援系,漏えい抑制系）	主配管	①	安重	常設SA	S/(S), 1.25s	主：プール水冷却系 従：漏えい抑制設備	—	流体：プール水 漏えい抑制設備のサイフォンブレーカを設置	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
123	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の貯蔵施設	使用済燃料貯蔵設備	プール水浄化・冷却設備	プール水浄化系	破損燃料缶内部水受槽漏えい液受皿	容器	①	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
124	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の貯蔵施設	使用済燃料貯蔵設備	プール水浄化・冷却設備	プール水浄化系	プール水浄化系ろ過装置A漏えい液受皿	容器	①	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
125	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の貯蔵施設	使用済燃料貯蔵設備	プール水浄化・冷却設備	プール水浄化系	プール水浄化系ろ過装置B漏えい液受皿	容器	①	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
126	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の貯蔵施設	使用済燃料貯蔵設備	プール水浄化・冷却設備	プール水浄化系	プール水浄化系脱塩装置A漏えい液受皿	容器	①	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
127	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の貯蔵施設	使用済燃料貯蔵設備	プール水浄化・冷却設備	プール水浄化系	プール水浄化系脱塩装置B漏えい液受皿	容器	①	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
128	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の貯蔵施設	使用済燃料貯蔵設備	プール水浄化・冷却設備	プール水浄化系	プール水浄化系ポンプ（燃料取出しピット水ポンプ）A,B室漏えい液受皿	容器	①	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
129	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の貯蔵施設	使用済燃料貯蔵設備	プール水浄化・冷却設備	プール水浄化系	南第2配管室漏えい液受皿	容器	①	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
130	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の貯蔵施設	使用済燃料貯蔵設備	プール水浄化・冷却設備	プール水浄化系	プール水浄化系ろ過装置A,B中室漏えい液受皿	容器	①	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
131	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の貯蔵施設	使用済燃料貯蔵設備	プール水浄化・冷却設備	プール水浄化系	プール水浄化系脱塩装置A,B中第1室漏えい液受皿	容器	①	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
132	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の貯蔵施設	使用済燃料貯蔵設備	プール水浄化・冷却設備	プール水浄化系	西第2配管室漏えい液受皿	容器	①	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
133	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の貯蔵施設	使用済燃料貯蔵設備	プール水浄化・冷却設備	プール水浄化系	北第2配管室漏えい液受皿	容器	①	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
134	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の貯蔵施設	使用済燃料貯蔵設備	プール水浄化・冷却設備	プール水浄化系	プール水浄化系ろ過装置A中室漏えい液受皿	容器	①	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
135	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の貯蔵施設	使用済燃料貯蔵設備	プール水浄化・冷却設備	プール水浄化系	プール水浄化系脱塩装置A,B中第2室漏えい液受皿	容器	①	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
136	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の貯蔵施設	使用済燃料貯蔵設備	プール水浄化・冷却設備	プール水浄化系	プール水浄化系ろ過装置B中室漏えい液受皿	容器	①	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
137	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の貯蔵施設	使用済燃料貯蔵設備	プール水浄化・冷却設備	プール水浄化系	プール水浄化系ろ過装置	ろ過装置	①	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
138	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の貯蔵施設	使用済燃料貯蔵設備	プール水浄化・冷却設備	プール水浄化系	プール水浄化系脱塩装置	ろ過装置	①	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
139	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の貯蔵施設	使用済燃料貯蔵設備	プール水浄化・冷却設備	プール水浄化系	プール水浄化系ポンプ（燃料取出しピット水ポンプ）	ポンプ	①	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
140	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の貯蔵施設	使用済燃料貯蔵設備	プール水浄化・冷却設備	プール水浄化系	プール水浄化系ポンプ	ポンプ	①	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
141	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の貯蔵施設	使用済燃料貯蔵設備	プール水浄化・冷却設備	プール水浄化系	主配管（浄化系）	主配管	①	非安重	—	B/—	—	—	流体：プール水	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
142	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の貯蔵施設	使用済燃料貯蔵設備	補給水設備	—	補給水槽	容器	①	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
143	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の貯蔵施設	使用済燃料貯蔵設備	補給水設備	—	補給水設備ポンプ	ポンプ	①	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
144	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の貯蔵施設	使用済燃料貯蔵設備	補給水設備	—	主要弁（T122-W001）	主要弁	①	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
145	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の貯蔵施設	使用済燃料貯蔵設備	補給水設備	—	主要弁（T122-W002）	主要弁	①	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
146	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の貯蔵施設	使用済燃料貯蔵設備	補給水設備	—	主配管（補給水系,補給水支援系）	主配管	①	安重	—	S/—	—	—	流体：補給水	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | 設備区分 | | 機器名称 | 種類 | 申請回 | ＤＢ区分 | ＳＡ区分 | 耐震設計 | 兼用（主従） | 共用（主従） | 備考 | 第四条第一項 | 第四条第二項 | 第四条第三項 | 第五条第一項 | 第六条第一項 | 第六条第二項 | 第七条第一項 | 第八条第一項第三号 | 第八条第二項第一項 | 第八条第二項第二項 | 第八条第二項第三項 | 第八条第二項第四項 | 第九条第一項 | 第十条第一項 | 第十条第二項第一号 | 第十条第二項第二号 | 第十条第二項第三号 | 第十条第二項第四号 | 第十条第二項第五号 | 第十条第二項第六号 | 第十条第二項第七号 | 第十条第二項第八号 | 第十条第二項第九号 | 第十条第二項第十号 | 第十条第二項第十一号 | 第十条第二項第十二号 | 第十条第二項第十三号 | 第十条第二項第十四号 | 第十一条第一項 | 第十一条第二項 | 第十一条第三項 | 第十二条第一項 | 第十三条第一項 | 第十四条第一項第一号 | 第十四条第一項第二号 | 第十五条第一項 | 第十六条第一項第一号 | 第十六条第一項第二号 | 第十六条第一項第三号 | 第十六条第一項第四号 | 第十六条第一項第五号 | 第十六条第一項第六号 | 第十六条第一項第七号 | 第十六条第一項第八号 | 第十六条第二項 | 第十七条第一項第一号 | 第十七条第一項第二号イ | 第十七条第一項第二号ロ | 第十七条第一項第二号ハ | 第十七条第一項第二号ニ | 第十七条第一項第二号ホ | 第十七条第二項 | 第十八条第一項第一号 | 第十八条第一項第二号 | 第十九条第一項第一号 | 第十九条第一項第二号イ | 第十九条第一項第二号ロ | 第十九条第一項第二号ハ | 第十九条第二項 | 第二十条第一項 | 第二十条第一項第一号 | 第二十条第一項第二号 | 第二十条第一項第三号 | 第二十条第一項第四号 | 第二十条第一項第五号 | 第二十条第二項 | 第二十一条第一号 | 第二十一条第二号 | 第二十一条第三号 | 第二十一条第一項第四号 |
|---|---|---

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分			機器名称	種種	申請回	DB区分	SA区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考
144	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の貯蔵施設	使用済燃料貯蔵設備	補給水設備	—	主配管（補給水支援系）	主配管	①	安重	—	S/—	—	—	流体：補給水
145	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の貯蔵施設	使用済燃料貯蔵設備	代替注水設備	—	可搬型中型移送ポンプ	ポンプ	①	—	可搬型SA	—/—	—	—	保管場所：外部保管エリア 詳細設計中（注16）
146	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の貯蔵施設	使用済燃料貯蔵設備	代替注水設備	—	可搬型建屋内ホース	主配管	①	—	可搬型SA	—/—	—	—	保管場所：外部保管エリア 流体：水 詳細設計中（注16）
147	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の貯蔵施設	使用済燃料貯蔵設備	代替注水設備	—	可搬型建屋内ホース	主配管	①	—	可搬型SA	—/—	—	—	保管場所：外部保管エリア 流体：水 詳細設計中（注16）
148	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の貯蔵施設	使用済燃料貯蔵設備	スプレイ設備	—	可搬型スプレイヘッダ	主配管	①	—	可搬型SA	—/—	—	—	保管場所：外部保管エリア 流体：水 詳細設計中（注16）
149	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の貯蔵施設	使用済燃料貯蔵設備	スプレイ設備	—	可搬型建屋内ホース	主配管	①	—	可搬型SA	—/—	主：スプレイ設備 従：注水設備	—	保管場所：外部保管エリア 流体：水 詳細設計中（注16）
150	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の貯蔵施設	使用済燃料貯蔵設備	漏えい防制設備	—	記載内容は兼用設備の主側（プール水冷却系、溢水防護設備）を参照								
151	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の貯蔵施設	使用済燃料貯蔵設備	臨界防止設備	—	記載内容は兼用設備の主側（燃料取出し設備、燃料貯蔵設備、燃料送出し設備）を参照								
152	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の貯蔵施設	使用済燃料貯蔵設備	監視設備	—	記載内容は兼用設備の主側（計装設備）を参照								
156	再処理設備本体	セル新処理施設	燃料供給設備	—	—	燃料横転クレーン	搬送設備	②-2	非安重	—	B-1、B-2/—	—	—	
157	再処理設備本体	セル新処理施設	セル新処理設備	—	—	セル新機・溶解槽も同等セル漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	S/—	—	—	
158	再処理設備本体	セル新処理施設	セル新処理設備	—	—	主配管（漏えい拡大防止系）	主配管	②-2	非安重	—	C/—	—	—	流体：漏えい液
159	再処理設備本体	セル新処理施設	セル新処理設備	—	—	セル新機	機械装置	②-2	非安重	—	S/—	—	—	
160	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	可溶性中性子吸収材緊急供給槽	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	
161	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	サンプリング配管セル漏えい液受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	
162	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	放射性配管分岐第1セル漏えい液受皿1	容器	②-2	安重	常設SA	S/(S)、1.25s	主：溶解設備 従：代替換気設備	—	
163	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	放射性配管分岐第1セル漏えい液受皿2	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	
164	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	放射性配管分岐第1セル漏えい液受皿3	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	
165	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	放射性配管分岐第1セル漏えい液受皿4	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	
166	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	放射性配管分岐第1セル漏えい液受皿5	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	
167	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	放射性配管分岐第1セル漏えい液受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	
168	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	放射性配管分岐第2セル漏えい液受皿1	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	
169	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	放射性配管分岐第2セル漏えい液受皿2	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	
170	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	放射性配管分岐第2セル漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	S/—	—	—	
171	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	洗浄廃液受槽セル漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	S/—	—	—	
172	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	超音波槽洗浄廃液受槽	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	
173	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	洗浄廃液受槽	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	
174	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	溶解槽	容器	②-2	安重	常設SA	S、1.25s/(S)	主：溶解設備 従：代替可能性中性子吸収材供給系 可溶性中性子吸収材緊急供給 臨界事故時水素掃気系	—	
175	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	第1よう素追出し槽	容器	②-2	安重	—	S、1.25s/—	—	—	
176	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	第2よう素追出し槽	容器	②-2	安重	—	S、1.25s/—	—	—	
177	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	NOx吸収塔第1セル漏えい液受皿1	容器	②-2	非安重	—	S/—	—	—	
178	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	NOx吸収塔第2セル漏えい液受皿1	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	
179	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	溶解槽セル漏えい液受皿1	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	
180	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	溶解槽セル漏えい液受皿2	容器	②-2	非安重	—	S/—	—	—	
181	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	溶解槽セル漏えい液受皿3	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	
182	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	溶解槽セル漏えい液受皿4	容器	②-2	非安重	—	S/—	—	—	
183	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	溶解槽セル漏えい液受皿5	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	
184	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	硝酸調整槽セル漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	S/—	—	—	
185	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	NOx吸収塔第1セル漏えい液受皿2	容器	②-2	非安重	—	S/—	—	—	
186	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	NOx吸収塔第2セル漏えい液受皿2	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	
187	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	中間ポット	容器	②-2	安重	常設SA	S、1.25s/(S)、1.25s	主：溶解設備 従：代替換気設備 代替安全冷却水系	—	
188	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	水バッファ槽	容器	②-2	非安重	—	S、1.25s/—	—	—	
189	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	溶解槽堰付サイホン分離ポット	容器	②-2	安重	—	S、1.25s/—	—	—	
190	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	第1よう素追出し槽堰付サイホン分離ポット	容器	②-2	安重	—	S、1.25s/—	—	—	
191	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	第2よう素追出し槽堰付サイホン分離ポット	容器	②-2	安重	—	S、1.25s/—	—	—	
192	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	中間ポット堰付サイホン分離ポット	容器	②-2	安重	常設SA	S、1.25s/(S)、1.25s	主：溶解設備 従：代替安全冷却水系	—	
193	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	中間ポットエアリフト分離ポット	容器	②-2	安重	—	S、1.25s/—	—	—	
194	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	エンドピース酸洗浄槽	容器	②-2	非安重	常設SA	B-1/(B)	主：溶解設備 従：重大事故時可搬性中性子吸収材供給系 塔ガス貯留設備 臨界事故時水素掃気系	—	
195	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	エンドピース水洗浄槽	容器	②-2	非安重	—	B-1/—	—	—	

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分		機器名称	機種	申請回	DB区分	SA区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第三十九条第1項第四号	第四十条第1項第一号	第四十条第1項第二号	第四十条第1項第四号	第四十一条第1項第一号	第四十一条第1項第二号	第四十一条第1項第三号	第四十一条第1項第四号	第四十二条第1項	第四十二条第2項	第四十三条第1項第一号	第四十三条第1項第二号	第四十三条第1項第三号	第四十三条第1項第四号	第四十四条第1項	第四十五条第1項	第四十六条第1項	第四十七条第1項	第四十七条第2項	第四十七条第3項	第四十八条第1項	第四十九条第1項	第四十九条第2項	第五十条第1項第一号	第五十条第1項第二号	第五十条第1項第三号	第五十条第2項	第五十一条第1項
141	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の貯蔵施設	使用済燃料貯蔵設備	補給水設備	—	主配管（補給水支援系）	主配管	①	安重	—	S/—	—	—	流体：補給水	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
142	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の貯蔵施設	使用済燃料貯蔵設備	代替注水設備	—	可搬型中型移送ポンプ	ポンプ	①	—	可搬型SA	—/—	—	—	保管場所：外部保管エリア 詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
143	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の貯蔵施設	使用済燃料貯蔵設備	代替注水設備	—	可搬型建屋外ホース	主配管	①	—	可搬型SA	—/—	—	—	保管場所：外部保管エリア 流体：水 詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
144	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の貯蔵施設	使用済燃料貯蔵設備	代替注水設備	—	可搬型建屋内ホース	主配管	①	—	可搬型SA	—/—	—	—	保管場所：外部保管エリア 流体：水 詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
145	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の貯蔵施設	使用済燃料貯蔵設備	スプレイ設備	—	可搬型スプレイヘッダ	主配管	①	—	可搬型SA	—/—	—	—	保管場所：外部保管エリア 流体：水 詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
146	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の貯蔵施設	使用済燃料貯蔵設備	スプレイ設備	—	可搬型建屋内ホース	主配管	①	—	可搬型SA	—/—	主：スプレイ設備 従：注水設備	—	保管場所：外部保管エリア 流体：水 詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
147	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の貯蔵施設	使用済燃料貯蔵設備	漏えい防止設備	—	記載内容は兼用設備の主例（プール水冷却系、湿水防護設備）を参照																																				
148	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の貯蔵施設	使用済燃料貯蔵設備	臨界防止設備	—	記載内容は兼用設備の主例（燃料取出し設備、燃料貯蔵設備、燃料送出し設備）を参照																																				
149	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の貯蔵施設	使用済燃料貯蔵設備	監視設備	—	記載内容は兼用設備の主例（計装設備）を参照																																				
150	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	使用済燃料の貯蔵施設	使用済燃料貯蔵設備	燃料供給設備	—	燃料横転クレーン	搬送設備	②-2	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
151	再処理設備本体	せん断処理施設	せん断処理設備	—	—	せん断機・溶解槽も3体守セル漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
152	再処理設備本体	せん断処理施設	せん断処理設備	—	—	主配管（漏えい拡大防止系）	主配管	②-2	非安重	—	C/—	—	—	流体：漏えい液	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
153	再処理設備本体	せん断処理施設	せん断処理設備	—	—	せん断機	機械装置	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
154	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	可溶性中性子吸収材緊急供給槽	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
155	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	サンプリング配管セル漏えい液受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
156	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	放射性配管分岐第1セル漏えい液受皿1	容器	②-2	安重	常設SA	S/(S), 1.25s	主：溶解設備 従：代替換気設備	—		○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
157	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	放射性配管分岐第1セル漏えい液受皿2	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
158	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	放射性配管分岐第1セル漏えい液受皿3	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
159	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	放射性配管分岐第1セル漏えい液受皿4	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
160	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	放射性配管分岐第1セル漏えい液受皿5	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
161	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	放射性配管分岐第2セル漏えい液受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
162	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	放射性配管分岐第3セル漏えい液受皿	容器	②-2	安重	常設SA	S/(S), 1.25s	主：溶解設備 従：代替換気設備	—		○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
163	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	放射性配管分岐第4セル漏えい液受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
164	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	放射性配管分岐第5セル漏えい液受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
165	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	放射性配管分岐第6セル漏えい液受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
166	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	放射性配管分岐第7セル漏えい液受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
167	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	放射性配管分岐第8セル漏えい液受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
168	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	洗浄液液受槽セル漏えい液受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
169	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	超音波洗浄液液受槽	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
170	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	洗浄液液受槽	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
171	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	溶解槽	容器	②-2	安重	常設SA	S, 1.25s/(S)	主：溶解設備 従：代替可溶性中性子吸収材緊急供給系 塩ガス貯蔵設備 臨界事故時水素掃気系	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
172	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	第1よう素追出し槽	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
173	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	第2よう素追出し槽	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
174	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	NOx吸収塔第1セル漏えい液受皿1	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
175	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	NOx吸収塔第2セル漏えい液受皿1	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
176	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	溶解槽セル漏えい液受皿1	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
177	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	溶解槽セル漏えい液受皿2	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
178	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	溶解槽セル漏えい液受皿3	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
179	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	溶解槽セル漏えい液受皿4	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
180	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	溶解槽セル漏えい液受皿5	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
181	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	溶解槽セル漏えい液受皿6	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
182	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	溶解槽セル漏えい液受皿7	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
183	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	溶解槽セル漏えい液受皿8	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
184	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	硝酸調整槽セル漏えい液受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
185	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	NOx吸収塔第1セル漏えい液受皿2	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
186	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	NOx吸収塔第2セル漏えい液受皿2	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
187	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	中間ポット	容器	②-2	安重	常設SA	S, 1.25s/(S), 1.25s	主：溶解設備 従：代替換気設備 代替安全冷却水系	—		○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
188	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	水バッファ槽	容器	②-2	非安重	—	S, 1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
189	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	溶解槽塩付サイホン分離ポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
190	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	第1よう素追出し槽塩付サイホン分離ポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
191	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	第2よう素追出し槽塩付サイホン分離ポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
192	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	中間ポット塩付サイホン分離ポット	容器	②-2	安重	常設SA	S, 1.25s/(S), 1.25s	主：溶解設備 従：代替安全冷却水系	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
193	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	中間ポットエアリフト分離ポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
194	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	エンドピース酸洗浄槽	容器	②-2	非安重	常設SA	B-1/(B)	主：溶解設備 従：重大事故時可溶性中性子吸収材供給系 塩ガス貯蔵設備 臨界事故時水素掃気系	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
195	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	エンドピース水洗浄槽	容器	②-2	非安重	—	B-1/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分			機器名称	種類	申請区分	DB区分	SA区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考
196	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	ヘル洗浄槽	容器	②-2	非安重	常設SA	S，1.25s/(S)	主：溶解設備 従：重大事故時可溶性中性子吸収材供給系 爆発事故時水素掃気系	—	
197	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	ドラミングセル漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	S/—	—	—	
198	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	漏えい液系統水供給槽	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	
199	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	放射性配管（特別セル漏えい液受皿）スチームジェットポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	S/—	—	—	
200	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	低非常用冷却水受槽（不溶解性溶回収槽非常用スチームジェットポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	S/—	—	—	
201	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	低非常用冷却水受槽（中継槽非常用スチームジェットポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	S/—	—	—	
202	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	洗浄廃液受槽（中継槽非常用スチームジェットポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	S/—	—	—	
203	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	洗浄廃液受槽（計量前中間貯槽非常用スチームジェットポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	S/—	—	—	
204	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	溶解槽セル漏えい液受皿1スチームジェットポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	S/—	—	—	
205	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	溶解槽セル漏えい液受皿2スチームジェットポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	S/—	—	—	
206	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	主要[redacted]	主要ⅲ	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：溶解液
207	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	主配管（溶液保持系）	主配管	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	流体：溶解液
208	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	主配管（廃ガス遮回収系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：蒸気
209	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	主配管（漏えい遮回収系）	主配管	②-2	安重	—	S，B-2/—	—	—	流体1：溶解液 流体2：溶解抵抗触媒
210	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	主配管（漏えい遮回収系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：希釈水
211	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	主配管（放射熱除去系：再処理設備本体用，内部ループ蒸水系，冷却コイル等蒸水系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.25s	主：溶解設備 従：代替安全冷却水系	—	流体1：冷却水 流体2：汽水
212	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	主配管（水素掃気系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：圧縮空気
213	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	主配管（可溶性中性子吸収材緊急供給系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：硝酸ガドリニウム
214	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	主配管（溶液保持系，重大事故時可溶性中性子吸収材供給系：溶解槽設用）	主配管	②-2	非安重	常設SA	B-2/B	主：溶解設備 従：重大事故時可溶性中性子吸収材供給系	—	流体1：硝酸ガドリニウム 流体2：エンドピース
215	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	主配管（溶液保持系，廃ガス貯留系：臨界）	主配管	②-2	非安重	常設SA	B/(B)	主：溶解設備 従：廃ガス貯留設備	—	流体1：ヘル 流体2：廃ガス
216	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	主配管（水素掃気系，臨界事故時水素掃気系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)	主：溶解設備 従：臨界事故時水素掃気系	—	流体：圧縮空気
217	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	主配管（溶液保持系，貯槽等注水系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S，1.25s/(S)，1.25s	主：溶解設備 従：代替安全冷却水系	—	流体1：冷却水 流体2：汽水
218	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	主配管（溶液保持系，可溶性中性子吸収材緊急供給系，代替可溶性中性子吸収材緊急供給系）	主配管	②-2	安重	常設SA	B-2/(B)	主：溶解設備 従：代替可溶性中性子吸収材緊急供給系	—	流体1：硝酸ガドリニウム 流体2：エンドピース
219	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	主配管（漏えい拡大防止系）	主配管	②-2	非安重	—	B/—	—	—	流体1：溶解液 流体2：溶解抵抗触媒
220	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	主配管（放射熱除去系：再処理設備本体用，内部ループ蒸水系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.25s	主：溶解設備 従：代替安全冷却水系	—	流体1：冷却水 流体2：汽水
221	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	硝酸供給槽	—	②-2	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	耐震設計B-2は1基のみ。
222	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	硝酸調整槽	—	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
223	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	ドラム	—	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
224	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	代替可溶性中性子吸収材緊急供給系	—	代替可溶性中性子吸収材緊急供給槽	容器	②-2	—	常設SA	—/(S)	—	—	
225	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	代替可溶性中性子吸収材緊急供給系	—	主要[redacted]	主要ⅲ	②-2	—	常設SA	—/(S)	—	—	
226	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	代替可溶性中性子吸収材緊急供給系	—	主配管（代替可溶性中性子吸収材緊急供給系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/(S)	—	—	流体：硝酸ガドリニウム
227	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	代替可溶性中性子吸収材緊急供給系	—	主配管（代替可溶性中性子吸収材緊急供給系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/(S)	—	—	流体：圧縮空気
228	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	重大事故時可溶性中性子吸収材供給系	—	重大事故時可溶性中性子吸収材供給槽（エンドピース散液供給用）	容器	②-2	—	常設SA	—/B	—	—	
229	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	重大事故時可溶性中性子吸収材供給系	—	重大事故時可溶性中性子吸収材供給槽（ヘル洗浄槽用）	容器	②-2	—	常設SA	—/B	—	—	
230	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	重大事故時可溶性中性子吸収材供給系	—	主要[redacted]	主要ⅲ	②-2	—	常設SA	—/B	—	—	
231	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	重大事故時可溶性中性子吸収材供給系	—	主要[redacted]	主要ⅲ	②-2	—	常設SA	—/B	—	—	
232	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	重大事故時可溶性中性子吸収材供給系	—	主配管（重大事故時可溶性中性子吸収材供給系：溶解施設用）	主配管	②-2	—	常設SA	—/B，C	—	—	流体：硝酸ガドリニウム
233	再処理設備本体	溶解施設	清澄・計量設備	—	—	中継槽サンプリングボット	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
234	再処理設備本体	溶解施設	清澄・計量設備	—	—	中継槽サンプリングボットサイホン分離ボット	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
235	再処理設備本体	溶解施設	清澄・計量設備	—	—	計量後中間貯槽サンプリングボット	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
236	再処理設備本体	溶解施設	清澄・計量設備	—	—	計量後中間貯槽サンプリングボットサイホン分離ボット	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
237	再処理設備本体	溶解施設	清澄・計量設備	—	—	清澄機	容器	②-2	安重	常設SA	S，1.25s/(S)，1.25s	主：清澄・計量設備 従：代替安全冷却水系	—	
238	再処理設備本体	溶解施設	清澄・計量設備	—	—	清澄機セル漏えい液受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	
239	再処理設備本体	溶解施設	清澄・計量設備	—	—	中継槽セル漏えい液受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	
240	再処理設備本体	溶解施設	清澄・計量設備	—	—	中継槽	容器	②-2	安重	常設SA	S，1.25s/(S)，1.25s	主：清澄・計量設備 従：代替安全冷却水系 代替安全圧縮空気系 代替換気設備	—	
241	再処理設備本体	溶解施設	清澄・計量設備	—	—	リサイクル槽	容器	②-2	安重	常設SA	S，1.25s/(S)，1.25s	主：清澄・計量設備 従：代替安全冷却水系 代替換気設備	—	
242	再処理設備本体	溶解施設	清澄・計量設備	—	—	不溶解残渣回収槽	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | | 設備区分 | | | 機器名称 | 機種 | 申請回 | ＤＢ区分 | ＳＡ区分 | 耐震設計 | 兼用
（五星） | 共用
（五星） | 備考 | 第二十一条第一項 | 第二十一条第二項 | 第二十一条第一号 | 第二十一条第二号 | 第二十一条第三号 | 第二十一条第四号 | 第二十一条第五号 | 第二十一条第六号 | 第二十一条第七号 | 第二十一条第八号

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分			機器名称	機種	申請回	DB区分	SA区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第三十九条第1項第四号	第四十条第1項第一号	第四十条第1項第二号	第四十条第1項第三号	第四十条第1項第四号	第四十一条第1項第一号	第四十一条第1項第二号	第四十一条第1項第三号	第四十一条第1項第四号	第四十二条第1項	第四十二条第2項	第四十三条第1項第一号（第1-1-2）	第四十三条第1項第二号（第1-1-3）	第四十三条第1項第三号（第1-1-4）	第四十四条第1項	第四十五条第1項	第四十六条第1項	第四十七条第1項	第四十七条第2項	第四十七条第3項	第四十八条第1項	第四十九条第1項	第四十九条第2項	第五十条第1項第一号	第五十条第1項第二号	第五十条第1項第三号	第五十条第2項	第五十一条第1項
196	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	ハル洗浄槽	容器	②-2	非安重	常設SA	S、1.25s/(S)	主：溶解設備 従：重大事故時可溶性中性子吸収材供給系 廃ガス貯留設備 臨界事故時水素掃気系	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
197	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	ドラミングセル漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
198	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	漏えい液希釈水供給槽	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
199	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	抽射性配管分岐第1セル漏えい液受皿1スチームジェットポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
200	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	超音波洗浄液受槽 不溶解残渣回収槽送液スチームジェットポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
201	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	超音波洗浄液受槽 中継槽送液スチームジェットポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
202	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	洗浄液液受槽 中継槽送液スチームジェットポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
203	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	洗浄液液受槽 計量前中間貯槽送液スチームジェットポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
204	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	溶解槽セル漏えい液受皿1スチームジェットポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
205	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	溶解槽セル漏えい液受皿5スチームジェットポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
206	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	主要弁[redacted]	主要弁	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
207	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	主配管（溶液保持系）	主配管	②-2	安重	—	S、1.25s/—	—	—	流体：溶解液	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
208	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	主配管（漏えい液回収系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：蒸気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
209	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	主配管（漏えい液回収系）	主配管	②-2	安重	—	S、B-2/—	—	—	流体1：溶解液 流体2：溶解用硝酸等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
210	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	主配管（漏えい液回収系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：希釈水	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
211	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	主配管（硝酸熱除去系：再処理設備本体用、内部ループ通水系、冷却コイル等通水系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)、1.25s	主：溶解設備 従：代替安全冷却水系	—	流体1：冷却水 流体2：汽水	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
212	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	主配管（水素掃気系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：圧縮空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
213	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	主配管（可溶性中性子吸収材緊急供給系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：硝酸ガドリニウム	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
214	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	主配管（溶液保持系、重大事故時可溶性中性子吸収材供給系：溶解施設用）	主配管	②-2	非安重	常設SA	B-2/B	主：溶解設備 従：重大事故時可溶性中性子吸収材供給系	—	流体1：硝酸ガドリニウム 流体2：エンドピース	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
215	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	主配管（溶液保持系、廃ガス貯留系：臨界）	主配管	②-2	非安重	常設SA	B/(B)	主：溶解設備 従：廃ガス貯留設備	—	流体1：ハル 流体2：廃ガス	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
216	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	主配管（水素掃気系、臨界事故時水素掃気系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)	主：溶解設備 従：臨界事故時水素掃気系	—	流体：圧縮空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
217	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	主配管（溶液保持系、貯槽等注水系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S、1.25s/(S)、1.25s	主：溶解設備 従：代替安全冷却水系	—	流体1：冷却水 流体2：汽水	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
218	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	主配管（溶液保持系、可溶性中性子吸収材緊急供給系、代替可溶性中性子吸収材緊急供給系）	主配管	②-2	安重	常設SA	B-2/(B)	主：溶解設備 従：代替可溶性中性子吸収材緊急供給系	—	流体1：硝酸ガドリニウム 流体2：燃料セル断片	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
219	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	主配管（漏えい拡大防止系）	主配管	②-2	非安重	—	B/—	—	—	流体1：溶解液 流体2：溶解用硝酸等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
220	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	主配管（硝酸熱除去系：再処理設備本体用、内部ループ通水系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)、1.25s	主：溶解設備 従：代替安全冷却水系	—	流体1：冷却水 流体2：汽水	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
221	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	硝酸供給槽	—	②-2	非安重	—	B-1、B-2/—	—	—	耐震設計B-2は1基のみ。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
222	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	硝酸調整槽	—	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
223	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	—	—	ドラム	—	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
224	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	代替可溶性中性子吸収材緊急供給系	—	代替可溶性中性子吸収材緊急供給槽	容器	②-2	—	常設SA	—/(S)	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
225	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	代替可溶性中性子吸収材緊急供給系	—	主要弁[redacted]	主要弁	②-2	—	常設SA	—/(S)	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
226	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	代替可溶性中性子吸収材緊急供給系	—	主配管（代替可溶性中性子吸収材緊急供給系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/(S)	—	—	流体：硝酸ガドリニウム	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
227	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	代替可溶性中性子吸収材緊急供給系	—	主配管（代替可溶性中性子吸収材緊急供給系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/(S)	—	—	流体：圧縮空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
228	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	重大事故時可溶性中性子吸収材供給系	—	重大事故時可溶性中性子吸収材供給槽（エンドピース酸洗浄槽用）	容器	②-2	—	常設SA	—/B	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
229	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	重大事故時可溶性中性子吸収材供給系	—	重大事故時可溶性中性子吸収材供給槽（ハル洗浄槽用）	容器	②-2	—	常設SA	—/B	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
230	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	重大事故時可溶性中性子吸収材供給系	—	主要弁[redacted]	主要弁	②-2	—	常設SA	—/B	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
231	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	重大事故時可溶性中性子吸収材供給系	—	主要弁[redacted]	主要弁	②-2	—	常設SA	—/B	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
232	再処理設備本体	溶解施設	溶解設備	重大事故時可溶性中性子吸収材供給系	—	主配管（重大事故時可溶性中性子吸収材供給系：溶解施設用）	主配管	②-2	—	常設SA	—/B、C	—	—	流体：硝酸ガドリニウム	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
233	再処理設備本体	溶解施設	清液・計量設備	—	—	中継槽サンプリングポット	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
234	再処理設備本体	溶解施設	清液・計量設備	—	—	中継槽サンプリングポットサイホン分離ポット	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
235	再処理設備本体	溶解施設	清液・計量設備	—	—	計量後中間貯槽サンプリングポット	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
236	再処理設備本体	溶解施設	清液・計量設備	—	—	計量後中間貯槽サンプリングポットサイホン分離ポット	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
237	再処理設備本体	溶解施設	清液・計量設備	—	—	清液槽	容器	②-2	安重	常設SA	S、1.25s/(S)、1.25s	主：清液・計量設備 従：代替安全冷却水系	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
238	再処理設備本体	溶解施設	清液・計量設備	—	—	清液槽セル漏えい液受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
239	再処理設備本体	溶解施設	清液・計量設備	—	—	中継槽セル漏えい液受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
240	再処理設備本体	溶解施設	清液・計量設備	—	—	中継槽	容器	②-2	安重	常設SA	S、1.25s/(S)、1.25s	主：清液・計量設備 従：代替安全冷却水系 代替安全圧縮空気系 代替換気設備	—		○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
241	再処理設備本体	溶解施設	清液・計量設備	—	—	リサイクル槽	容器	②-2	安重	常設SA	S、1.25s/(S)、1.25s	主：清液・計量設備 従：代替安全冷却水系 代替換気設備	—		○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
242	再処理設備本体	溶解施設	清液・計量設備	—	—	不溶解残渣回収槽	容器	②-2	安重	—	S、1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | | 設備区分 | | | 機器名称 | 機種 | 申請回 | DB区分 | SA区分 | 耐震設計 | 兼用
（五従） | 共用
（五従） | 備考 | 第四条第一項 | 第四条第二項 | 第四条第三項 | 第五条第一項 | 第六条第一項 | 第六条第二項 | 第六条第三項 | 第七条第一項 | 第七条第二項 | 第八条第一項 | 第八条第二項 | 第八条第三項 | 第九条第一項 | 第十条第一項 | 第十条第一項第一号 | 第十条第一項第二号 | 第十条第一項第三号 | 第十条第一項第四号 | 第十条第一項第五号 | 第十条第一項第六号 | 第十条第一項第七号 | 第十条第一項第八号 | 第十条第一項第九号 | 第十条第一項第十号 | 第十条第一項第十一号 | 第十条第一項第十一号イ | 第十条第一項第十一号ロ | 第十条第一項第十一号ハ | 第十条第一項第十二号 | 第十条第二項 | 第十条第三項 | 第十条第四項 | 第十条第五項 | 第十条第六項 | 第十条第七項 | 第十条第八項 | 第十条第九項 | 第十条第十項 | 第十一条第一項 | 第十一条第二項 | 第十二条第一項 | 第十三条第一項 | 第十四条第一項 | 第十四条第一項第一号 | 第十四条第一項第二号 | 第十五条第一項 | 第十五条第一項第一号 | 第十五条第一項第二号 | 第十五条第一項第三号 | 第十六条第一項 | 第十六条第二項 | 第十六条第三項 | 第十六条第四項 | 第十六条第五項 | 第十七条第一項 | 第十七条第一項第一号 | 第十七条第一項第一号イ | 第十七条第一項第一号ロ | 第十七条第一項第一号ハ | 第十七条第一項第二号 | 第十七条第一項第二号イ | 第十七条第一項第二号ロ | 第十七条第一項第二号ハ | 第十七条第一項第三号 | 第十七条第一項第三号イ | 第十七条第一項第三号ロ | 第十七条第一項第三号ハ | 第十七条第一項第三号ニ | 第十七条第一項第三号ホ | 第十七条第一項第四号 | 第十七条第二項 | 第十八条第一項 | 第十八条第一項第一号 | 第十八条第一項第二号 | 第十九条第一項 | 第十九条第一項第一号 | 第十九条第一項第一号イ | 第十九条第一項第一号ロ | 第十九条第一項第一号ハ | 第十九条第一項第二号 | 第二十条第一項 | 第二十条第一項第一号 | 第二十条第一項第二号 | 第二十条第一項第三号 | 第二十条第一項第四号 | 第二十条第一項第五号 | 第二十条第一項第六号 | 第二十一条第一項 | 第二十一条第一項第一号 | 第二十一条第一項第二号 | 第二十一条第一項第三号 | 第二十一条第二項 | 第二十二条第一項 | 第二十二条第一項第一号 | 第二十二条第一項第二号 | 第二十二条第一項第四号 |
|---|---|---

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | | 設備区分 | | | 機器名称 | 機種 | 申請回 | DB区分 | SA区分 | 耐震設計 | 兼用（主従） | 共用（主従） | 備考 | 第二十一条 | 第二十二条 | 第二十三条 | 第二十四条第一項 | 第二十四条第二項 | 第二十四条第三項 | 第二十四条第四号 | 第二十四条第五号 | 第二十四条第六号 | 第二十五条第一項 | 第二十五条第二項 | 第二十六条第一項 | 第二十六条第二項 | 第二十六条第三項 | 第二十六条第四項 | 第二十六条第五項 | 第二十七条第一項 | 第二十七条第二項 | 第二十八条第一項 | 第二十八条第二項 | 第二十八条第三項 | 第二十八条第四号 | 第二十八条第五号 | 第二十八条第六号 | 第二十九条第一項 | 第二十九条第二項 | 第三十条第一項 | 第三十条第二項 | 第三十一条第一項 | 第三十一条第二項 | 第三十二条第一項 | 第三十二条第二項 | 第三十三条第一項 | 第三十三条第二項 | 第三十四条第一項 | 第三十四条第二項 | 第三十五条第一項 | 第三十五条第二項 | 第三十六条第一項 | 第三十六条第二項 | 第三十六条第三項 | 第三十六条第四項 | 第三十六条第五項 | 第三十六条第六項 | 第三十六条第七項 | 第三十六条第八項 | 第三十七条第一項 | 第三十七条第二項 | 第三十七条第三項 | 第三十七条第四項 | 第三十七条第五項 | 第三十七条第六項 | 第三十七条第七項 | 第三十七条第八項 | 第三十八条第一項 | 第三十八条第二項 | 第三十八条第三項 | 第三十八条第四項 | 第三十八条第五項 | 第三十八条第六項 | 第三十八条第七項 | 第三十八条第八項 | 第三十九条第一項 | 第三十九条第二項 |
|---|---|---

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分			機器名称	機種	申請区	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第二十九条第一項第四号	第四十条第一項第一号	第四十条第一項第二号	第四十条第一項第四号	第四十条第一項第四号	第四十一条第一項第一号	第四十一条第一項第二号	第四十一条第一項第四号	第四十二条第一項第四号	第四十三条第二項	第四十三条第一項第一号	第四十三条第一項第二号	第四十三条第一項第四号	第四十四条第一項	第四十五条第一項	第四十六条第一項	第四十七条第一項	第四十七条第二項	第四十七条第三項	第四十八条第一項	第四十九条第一項	第四十九条第二項	第五十条第一項第一号	第五十条第一項第二号	第五十一条第一項	第五十一条第二項	第五十一条第三項
243	再処理設備本体	溶解施設	清澄・計量設備	—	—	中継槽ゲデオンプライミングポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25ｓ/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
244	再処理設備本体	溶解施設	清澄・計量設備	—	—	中継槽ゲデオン	容器	②-2	安重	—	S，1.25ｓ/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
245	再処理設備本体	溶解施設	清澄・計量設備	—	—	放射性配管分岐第4セル漏えい捕受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
246	再処理設備本体	溶解施設	清澄・計量設備	—	—	計量・調整槽セル漏えい捕受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
247	再処理設備本体	溶解施設	清澄・計量設備	—	—	計量後中間貯槽セル漏えい捕受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
248	再処理設備本体	溶解施設	清澄・計量設備	—	—	計量前中間貯槽	容器	②-2	安重	常設SA	S，1.25ｓ/(S)，1.25ｓ	主：清澄・計量設備 従：代替安全冷却水系 代替安全圧縮空気系 代替換気設備	—		○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
249	再処理設備本体	溶解施設	清澄・計量設備	—	—	計量後中間貯槽	容器	②-2	安重	常設SA	S，1.25ｓ/(S)，1.25ｓ	主：清澄・計量設備 従：代替安全冷却水系 代替安全圧縮空気系 代替換気設備	—		○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
250	再処理設備本体	溶解施設	清澄・計量設備	—	—	計量・調整槽	容器	②-2	安重	常設SA	S，1.25ｓ/(S)，1.25ｓ	主：清澄・計量設備 従：代替安全冷却水系 代替安全圧縮空気系 代替換気設備	—		○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
251	再処理設備本体	溶解施設	清澄・計量設備	—	—	計量補助槽	容器	②-2	安重	常設SA	S，1.25ｓ/(S)，1.25ｓ	主：清澄・計量設備 従：代替安全冷却水系 代替安全圧縮空気系 代替換気設備	—		○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
252	再処理設備本体	溶解施設	清澄・計量設備	—	—	計量・調整槽サイホン分離ポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25ｓ/—	—	—	計量・調整槽サイホン1～6分離ポットを統合	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
253	再処理設備本体	溶解施設	清澄・計量設備	—	—	計量前中間貯槽ポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	S，1.25ｓ/—	—	—	計量前中間貯槽ポンプで統合	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
254	再処理設備本体	溶解施設	清澄・計量設備	—	—	計量後中間貯槽ポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	S，1.25ｓ/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
255	再処理設備本体	溶解施設	清澄・計量設備	—	—	清澄機セル漏えい捕受皿スチームジェットポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
256	再処理設備本体	溶解施設	清澄・計量設備	—	—	中継槽セル漏えい捕受皿スチームジェットポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
257	再処理設備本体	溶解施設	清澄・計量設備	—	—	放射性配管分岐第4セル漏えい捕受皿スチームジェットポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
258	再処理設備本体	溶解施設	清澄・計量設備	—	—	計量・調整槽セル漏えい捕受皿スチームジェットポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
259	再処理設備本体	溶解施設	清澄・計量設備	—	—	計量後中間貯槽セル漏えい捕受皿スチームジェットポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
260	再処理設備本体	溶解施設	清澄・計量設備	—	—	主配管（溶液保持系）	主配管	②-2	安重	—	S，S-2，1.25ｓ/—	—	—	従体1：溶解槽 従体2：不溶解残渣容器	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
261	再処理設備本体	溶解施設	清澄・計量設備	—	—	主配管（漏えい直回収系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	従体：系外	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
262	再処理設備本体	溶解施設	清澄・計量設備	—	—	主配管（漏えい直回収系）	主配管	②-2	安重	—	S，1.25ｓ/—	—	—	従体1：溶解槽 従体2：不溶解残渣容器	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
263	再処理設備本体	溶解施設	清澄・計量設備	—	—	主配管（漏えい直回収系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	従体：系外	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
264	再処理設備本体	溶解施設	清澄・計量設備	—	—	主配管（放連熱除去系：再処理設備本体用）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	従体：冷却水	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
265	再処理設備本体	溶解施設	清澄・計量設備	—	—	主配管（水素掃気系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	従体：圧縮空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
266	再処理設備本体	溶解施設	清澄・計量設備	—	—	主配管（放連熱除去系：再処理設備本体用，内部ヘーブ通水系，冷却ゴイル等通水系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.25ｓ	主：清澄・計量設備 従：代替安全冷却水系	—	従体1：冷却水 従体2：汽水	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
267	再処理設備本体	溶解施設	清澄・計量設備	—	—	主配管（溶液保持系，貯槽等注水系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S，1.25ｓ/(S)，1.25ｓ	主：清澄・計量設備 従：代替安全冷却水系	—	従体1：溶解液 従体2：汽水	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
268	再処理設備本体	溶解施設	清澄・計量設備	—	—	主配管（水素掃気系，水素防止掃気系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.25ｓ	主：清澄・計量設備 従：代替安全圧縮空気系	—	従体：圧縮空気	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
269	再処理設備本体	溶解施設	清澄・計量設備	—	—	主配管（放連熱除去系：再処理設備本体用，内部ヘーブ通水系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.25ｓ	主：清澄・計量設備 従：代替安全冷却水系	—	従体1：冷却水 従体2：汽水	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
270	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	ガンマモニタ第1エアラプトポンプ 分離ポット	容器	②-2	安重	—	S-2，1.25ｓ/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
271	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	ガンマモニタ第2エアラプトポンプ 分離ポット	容器	②-2	安重	—	S-2/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
272	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	ガンマモニタ流量計測ポット	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
273	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	ガンマモニタサイホンプライミングポット	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
274	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	ガンマモニタサイホン 分離ポット	容器	②-2	安重	—	S-2，1.25ｓ/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
275	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	第1クラン・アルトニウムモニタ 第1エアラプトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
276	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	第2クラン・アルトニウムモニタ 第2エアラプトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
277	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	第3クラン・アルトニウムモニタ 第3エアラプトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
278	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	第4クラン・アルトニウムモニタ 希釈計測ポット	容器	②-1	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
279	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	第5クラン・アルトニウムモニタ 第5エアラプトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
280	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	第6クラン・アルトニウムモニタ 計測ポット	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
281	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	放射性配管分岐第2セル漏えい捕受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
282	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	放射性配管分岐第2セル漏えい捕受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
283	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	放射性配管分岐第1セル漏えい捕受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
284	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	放射性配管分岐第1セル漏えい捕受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
285	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	放射性配管分岐第1セル漏えい捕受皿	容器	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.25ｓ	主：分離設備 従：代替換気設備	—	[redacted]	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
286	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	放射性配管分岐第1セル漏えい捕受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
287	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	溶解液中間貯槽	容器	②-2	安重	常設SA	S，1.25ｓ/(S)，1.25ｓ	主：分離設備 従：代替安全圧縮空気系 従：代替安全冷却水系 従：代替換気設備	—		○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
288	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	溶解液中間貯槽セル漏えい捕受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | | 設備区分 | | | 機器名称 | 機種 | 申請回 | ＤＢ区分 | ＳＡ区分 | 耐震設計 | 兼用（主従） | 共用（主従） | 備考 | 第四条第一項 | 第四条第二項 | 第四条第三項 | 第五条第一項 | 第六条第一項 | 第六条第二項 | 第六条第三項 | 第七条第一項第一号 | 第七条第一項第二号 | 第七条第一項第三号 | 第八条第一項 | 第九条第一項 | 第十条第一項第一号 | 第十条第一項第二号 | 第十条第一項第四号 | 第十条第一項第五号 | 第十条第一項第六号 | 第十条第一項第七号 | 第十条第一項第八号 | 第十条第一項第九号 | 第十条第一項第十号イ | 第十条第一項第十号ロ | 第十条第一項第十号ハ | 第十一条第一項 | 第十一条第二項 | 第十二条第一項 | 第十三条第一項 | 第十四条第一項第一号 | 第十四条第一項第二号 | 第十五条第一項 | 第十六条第一項 | 第十六条第二項 | 第十六条第三項 | 第十六条第四項 | 第十六条第五項 | 第十七条第一項第一号 | 第十七条第一項第二号イ | 第十七条第一項第二号ロ | 第十七条第一項第二号ハ | 第十七条第一項第三号イ | 第十七条第一項第三号ロ | 第十七条第一項第三号ハ | 第十七条第二項 | 第十八条第一項第一号 | 第十八条第一項第二号 | 第十九条第一項第一号 | 第十九条第一項第二号イ | 第十九条第一項第二号ロ | 第十九条第一項第二号ハ | 第二十条第一項 | 第二十条第二項 | 第二十一条第一項第一号 | 第二十一条第一項第二号 | 第二十一条第一項第三号 | 第二十一条第一項第四号 | 第二十一条第一項第五号 | 第二十一条第一項第六号 | 第二十一条第二項 | 第二十二条第一項第一号 | 第二十二条第一項第二号 | 第二十二条第一項第三号 | 第二十二条第一項第四号 |
|---|---|---

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | | 設備区分 | | | 機器名称 | 種類 | 申請回 | ＤＢ区分 | ＳＡ区分 | 耐震設計 | 兼用
（主従） | 共用
（主従） | 備考 | 第二十一条第一項第一号 | 第二十一条第一項第二号 | 第二十一条第二項第一号 | 第二十一条第二項第二号 | 第二十一条第二項第四号 | 第二十一条第二項第五号 | 第二十一条第二項第六号 | 第二十二条第一項 | 第二十三条第一項 | 第二十三条第二項 | 第二十四条第一項 | 第二十四条第二項 | 第二十五条第一項第一号 | 第二十五条第一項第二号 | 第二十五条第一項第三号 | 第二十五条第一項第四号 | 第二十五条第一項第五号 | 第二十五条第二項 | 第二十六条第一項 | 第二十六条第二項 | 第二十七条第一項 | 第二十七条第二項 | 第二十八条第一項第一号 | 第二十八条第一項第二号 | 第二十八条第二項第一号 | 第二十八条第二項第二号 | 第二十八条第二項第四号 | 第二十八条第二項第五号 | 第二十九条第一項 | 第二十九条第二項第一号 | 第二十九条第二項第二号 | 第二十九条第二項第三号 | 第二十九条第二項第四号 | 第二十九条第二項第五号 | 第二十九条第二項第六号 | 第二十九条第三項 | 第三十条第一項 | 第三十条第二項 | 第三十一条第一項 | 第三十一条第二項 | 第三十二条第一項 | 第二十二条の二第一項（一）第一号 | 第二十二条の二第一項（一）第二号 | 第二十二条の二第一項（二）第一号 | 第二十二条の二第一項（二）第二号 | 第二十二条の二第二項 | 第二十三条第一項第一号 | 第二十三条第一項第二号 | 第二十三条第一項第三号 | 第二十三条第一項第四号 | 第二十三条第一項第五号 | 第二十三条第一項第六号 | 第二十三条第一項第七号 | 第二十三条第二項 | 第二十四条第一項第一号 | 第二十四条第一項第二号 | 第二十四条第一項第三号 | 第二十四条第一項第四号 | 第二十四条第一項第五号 | 第二十四条第一項第六号 | 第二十四条第一項第七号 | 第二十四条第一項第八号 | 第二十四条第二項 | 第二十五条第一項第一号 | 第二十五条第一項第二号 | 第二十五条第一項第三号 | 第二十五条第一項第四号 | 第二十五条第一項第五号 | 第二十五条第一項第六号 | 第二十五条第二項 | 第二十六条第一項 | 第二十六条第二項 | 第二十七条第一項 | 第二十七条第二項 |
|---|---|---

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分			機器名称	機種	申請回	DB区分	SA区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第三十九条第1項第四号	第四十条第1項第一号	第四十条第1項第二号	第四十条第1項第三号	第四十条第1項第四号	第四十一条第1項第一号	第四十一条第1項第二号	第四十一条第1項第三号	第四十一条第1項第四号	第四十二条第1項	第四十三条第1項	第四十三条第2項	第四十三条第1項第一号	第四十三条第1項第二号	第四十三条第1項第三号	第四十三条第1項第四号	第四十四条第1項	第四十五条第1項	第四十六条第1項	第四十七条第1項	第四十七条第2項	第四十七条第3項	第四十八条第1項	第四十九条第1項	第四十九条第2項	第五十条第1項第一号	第五十条第1項第二号	第五十条第1項第三号	第五十条第2項	第五十一条第1項
289	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	溶解液供給槽	容器	②-2	安重	常設SA	S, 1.25s/(S), 1.25s	主：分離設備 従：代替安全圧縮空気系 従：代替安全冷却水系 従：代替換気設備	—		○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
290	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	溶解液供給槽セル漏えい液受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
291	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	溶解液供給槽ゲデオン	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
292	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	溶解液供給槽ゲデオン プライミングポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
293	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	溶解液供給槽流量計測ポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
294	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	補助抽出廃液受槽	容器	②-2	非安重	—	B-2, 1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
295	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	抽出廃液受槽セル漏えい液受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
296	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	抽出廃液受槽	容器	②-2	安重	常設SA	S, 1.25s/(S), 1.25s	主：分離設備 従：代替安全圧縮空気系 従：代替安全冷却水系 従：代替換気設備	—		○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
297	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	抽出廃液中間貯槽	容器	②-2	安重	常設SA	S, 1.25s/(S), 1.25s	主：分離設備 従：代替安全圧縮空気系 従：代替安全冷却水系 従：代替換気設備	—		○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
298	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	抽出廃液中間貯槽スチームジェットポンプ 漏えい液検知ポット	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
299	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	抽出廃液供給槽	容器	②-2	安重	常設SA	S, 1.25s/(S), 1.25s	主：分離設備 従：代替安全圧縮空気系 従：代替安全冷却水系 従：代替換気設備	—		○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
300	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	抽出廃液供給槽セル漏えい液受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
301	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	抽出塔	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
302	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	抽出塔セル漏えい液受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
303	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	抽出塔流量計測ポット/抽出塔エアリフトポンプ バッファチューブ	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
304	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	TBP洗浄塔エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
305	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	抽出塔エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
306	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	第1洗浄塔	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
307	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	第1洗浄塔流量計測ポット/第1洗浄塔エアリフト ポンプバッファチューブ	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
308	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	TBP洗浄塔エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
309	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	第1洗浄塔エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
310	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	第1洗浄塔溶液採取ポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
311	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	TBP洗浄塔	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
312	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	TBP洗浄塔エアリフトポンプ バッファチューブ	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
313	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	TBP洗浄塔エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
314	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	TBP洗浄塔流量計測ポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
315	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	第2洗浄塔	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
316	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	第2洗浄塔流量計測ポット	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
317	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	第1洗浄塔流量計測ポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
318	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	第2洗浄塔エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
319	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	補助抽出器	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
320	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	補助抽出器サイホンポット	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
321	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	補助抽出器流量計測ポット/補助抽出器エアリフト ポンプバッファチューブ	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
322	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	補助抽出器エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	B-2, 1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
323	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	TBP洗浄器	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
324	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	TBP洗浄器サイホンポット	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
325	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	第1一時貯留処理槽シーム槽	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
326	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	予備第2クラン・ブルトニウムモニタ 第2エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
327	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	予備ガンマモニタ第1エアリフトポンプ 分離ポット	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
328	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	予備ガンマモニタ第2エアリフトポンプ 分離ポット	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
329	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	予備ガンマモニタサイホン 分離ポット	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
330	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	予備抽出塔エアリフトポンプ 分離ポット	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
331	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	補助抽出器予備エアリフトポンプ 分離ポット	容器	②-2	安重	—	B-2, 1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
332	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	溶解液供給槽予備ゲデオン プライミングポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
333	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	溶解液供給槽予備流量計測ポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
334	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	溶解液供給槽予備ゲデオン	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
335	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	分離設備ガンマモニタセル漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
336	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	分離設備クラン・ブルトニウムモニタセル漏えい液 受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
337	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	溶解液中間貯槽セル漏えい液受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
338	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	溶解液中間貯槽セル漏えい液受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
339	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	抽出廃液供給槽	容器	②-2	安重	常設SA	S, 1.25s/(S), 1.25s	主：分離設備 従：代替安全圧縮空気系 従：代替安全冷却水系 従：代替換気設備	—		○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
340	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	AT02/AT02N/分離建屋取合部漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | | 設備区分 | | | 機器名称 | 機種 | 申請回 | DB区分 | SA区分 | 耐震設計 | 兼用
（主従） | 共用
（主従） | 備考 | 第四条第一項 | 第四条第二項 | 第四条第三項 | 第五条第一項 | 第六条第一項 | 第六条第二項 | 第六条第三項 | 第七条第一項 | 第八条第一項 | 第八条第二項第一号 | 第八条第二項第二号 | 第八条第二項第三号 | 第九条第一項 | 第十条第一項 | 第十条第一項第一号 | 第十条第一項第二号 | 第十条第一項第三号 | 第十条第一項第四号 | 第十条第一項第五号 | 第十条第一項第六号 | 第十条第一項第七号 | 第十条第一項第八号 | 第十条第一項第九号 | 第十条第一項第十号 | 第十条第一項第十一号 | 第十条第一項第十二号 | 第十条第一項第十三号イ | 第十条第一項第十三号ロ | 第十条第一項第十三号ハ | 第十条第一項第十四号 | 第十一条第一項 | 第十一条第二項 | 第十一条第三項 | 第十一条第四項 | 第十一条第五項 | 第十一条第六項 | 第十一条第七項 | 第十一条第八項 | 第十一条第九項 | 第十一条第十項 | 第十一条第十一項 | 第十二条第一項 | 第十二条第二項 | 第十四条第一項第一号 | 第十四条第一項第二号 | 第十五条第一項 | 第十六条第一項 | 第十六条第二項 | 第十六条第三項 | 第十六条第四項 | 第十六条第五項 | 第十七条第一項第一号 | 第十七条第一項第二号イ | 第十七条第一項第二号ロ | 第十七条第一項第二号ハ | 第十七条第一項第二号ニ | 第十七条第一項第二号ホ | 第十七条第一項第二号ヘ | 第十七条第一項第二号ト | 第十七条第一項第二号チ | 第十八条第一項第一号 | 第十八条第一項第二号 | 第十八条第一項第三号 | 第十九条第一項第一号 | 第十九条第一項第二号イ | 第十九条第一項第二号ロ | 第十九条第一項第二号ハ | 第二十条第一項 | 第二十条第二項 | 第二十一条第一項第一号 | 第二十一条第一項第二号 | 第二十一条第一項第三号 | 第二十一条第一項第四号 | 第二十二条第一項第一号 | 第二十二条第一項第二号 | 第二十二条第一項第三号 | 第二十二条第一項第四号 | 第二十三条第一項第一号 | 第二十三条第一項第二号 | 第二十三条第一項第三号 | 第二十三条第一項第四号 | 第二十四条第一項 | 第二十四条第二項 | 第二十四条第一項第一号 | 第二十四条第一項第二号 | 第二十四条第一項第三号 | 第二十四条第一項第四号 |
|---|---|---

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分			機器名称	種類	申請回	DB区分	SA区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考
341	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	TBP洗浄塔流量計測ポット	容器	②-2	安重	常設SA	S，1.25s/(S)，1.25s	主：分離設備 従：代替安全冷却水系	—	
342	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	第2洗浄塔流量計測ポット/第2洗浄塔ユアラフトポンプパックフナチューブ	容器	②-2	安重	常設SA	S，1.25s/(S)，1.25s	主：分離設備 従：代替安全冷却水系	—	
343	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	第2洗浄塔ユアラフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	[redacted]
344	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	第2洗浄塔ユアラフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	[redacted]
345	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	抽出塔流量計測ポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	[redacted]
346	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	抽出塔流量計測ポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	[redacted]
347	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	抽出塔ユアラフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	[redacted]
348	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	抽出塔ユアラフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	[redacted]
349	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	抽出塔ユアラフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	[redacted]
350	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	抽出塔ユアラフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	[redacted]
351	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	第1洗浄塔ユアラフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	[redacted]
352	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	第1洗浄塔ユアラフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	[redacted]
353	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	TBP洗浄塔ユアラフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	[redacted]
354	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	TBP洗浄塔ユアラフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	[redacted]
355	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	独立性配管分岐第2セル漏えい液受皿 スチームジェットポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	S/—	—	—	
356	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	溶解液中間貯槽セル漏えい液受皿 スチームジェットポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	S/—	—	—	
357	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	溶解液中間貯槽ポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	
358	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	溶解液供給槽セル漏えい液受皿 スチームジェットポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	S/—	—	—	
359	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	抽出廃液受槽セル漏えい液受皿 スチームジェットポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	S/—	—	—	
360	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	抽出廃液供給槽セル漏えい液受皿 スチームジェットポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	S/—	—	—	
361	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	抽出塔セル漏えい液受皿 スチームジェットポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	S/—	—	—	
362	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	主配管（溶液保持系）	主配管	②-2	安重/非安重	—	C/— S/— S，1.25s/—	—	—	流体1：クラン及びプルトニウムを含む溶液 流体2：抽出廃液等
363	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	主配管（漏えい液回収系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：蒸気
364	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	主配管（漏えい液回収系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体1：クラン及びプルトニウムを含む溶液 流体2：抽出廃液等
365	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	主配管（漏えい液回収系，貯槽等圧水系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.25s	主：分離設備 従：代替安全冷却水系	—	流体1：クラン及びプルトニウムを含む溶液 流体2：抽出廃液 流体3：冷却水 流体4：汽水
366	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	主配管（崩壊熱除去系，再処理設備本体用，内部ループ蒸水系，冷却ライン等蒸水系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.25s	主：分離設備 従：代替安全冷却水系	—	流体1：冷却水 流体2：汽水
367	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	主配管（溶液保持系，貯槽等圧水系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S，1.25s/(S)，1.25s	主：分離設備 従：代替安全冷却水系	—	流体1：抽出廃液 流体2：冷却水 流体3：汽水
368	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	主配管（水素掃気系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：圧縮空気
369	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	主配管（水素掃気系，未然防止掃気系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.25s	主：分離設備 従：代替安全圧縮空気系	—	流体：圧縮空気
370	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	主配管（溶液保持系，廃ガス処理系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：廃ガス
371	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	主配管（低レベル廃液）	主配管	②-2	非安重	—	B/—	—	—	流体：低レベル廃液
372	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	主配管（崩壊熱除去系，再処理設備本体用，内部ループ蒸水系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.25s	主：分離設備 従：代替安全冷却水系	—	流体1：冷却水 流体2：汽水
373	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	主配管（漏えい液回収系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：蒸気
374	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	主配管（漏えい液回収系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体1：クラン及びプルトニウムを含む溶液 流体2：抽出廃液等
375	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	主配管 [redacted]	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—	D B区分：安重から非安重へ変更
376	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	主配管 [redacted]	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—	D B区分：安重から非安重へ変更
377	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	主配管 [redacted]	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—	D B区分：安重から非安重へ変更
378	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	主配管 [redacted]	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—	D B区分：安重から非安重へ変更
379	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	主配管 [redacted]	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—	D B区分：安重から非安重へ変更
380	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	主配管 [redacted]	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—	D B区分：安重から非安重へ変更
381	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	独立性バルセータグローブボックス	—	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
382	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	第1洗浄塔バルセータグローブボックス	—	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
383	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	第2洗浄塔バルセータグローブボックス	—	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
384	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	TBP洗浄塔バルセータグローブボックス	—	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
385	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	第2ユアフォセトタ第2ユアフラトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—	
386	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	第2ユアフォセトタテイオン分離ポット	容器	②-2	安重	—	B-2，1.25s/—	—	—	
387	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	第2ユアフォセトタ第1ユアフラトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	B-2/—	—	—	
388	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	第2ユアフォセトタテイオン パスライムダポット	容器	②-2	安重	—	B-2，1.25s/—	—	—	
389	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	第2ユアフォセトタ流量計測ポット	容器	②-2	安重	—	B-2，1.25s/—	—	—	
390	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	第2ユアフォセトタ第2ユアフラトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—	
391	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	第1アルフォセトタ第1ユアフラトポンプ分離ポット	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
392	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	第1ユアフォセトタ第2ユアフラトポンプ分離ポット	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
393	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	第1アルフォセトタテイオン分離ポット	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
394	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	第1ユアフォセトタ第2ユアフラトポンプ中間ポット	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
395	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	第1アルフォセトタ流量計測ポット	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
396	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	第1アルフォセトタ計測ポット	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
397	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	第2アルフォセトタ計測ポット	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
398	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	第2アルフォセトタテイオン分離ポット	容器	②-1	非安重	—	B/—	—	—	
399	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	第2アルフォセトタ第2ユアフラトポンプ中間ポット	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
400	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	第2アルフォセトタ流量計測ポット	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
401	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	第2アルフォセトタ第2ユアフラトポンプ分離ポット	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
402	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	第2アルフォセトタ第1ユアフラトポンプ分離ポット	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
403	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	プルトニウム洗浄器セル漏えい液受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	[redacted]
404	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	プルトニウム分配槽流量計測ポット/プルトニウム分配槽ユアラフトポンプパックフナチューブ	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—	
405	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	プルトニウム分配槽	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	
406	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	分配塔セル漏えい液受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	
407	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	プルトニウム洗浄器ユアラフトポンプ分離ポット	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
408	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	プルトニウム分配塔ユアラフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—	[redacted]
409	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	クラン洗浄塔ユアラフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	[redacted]
410	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	プルトニウム洗浄器ユアラフトポンプパックフナチューブ	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
411	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	クラン洗浄塔ユアラフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	[redacted]
412	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	クラン洗浄塔	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	
413	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	クラン洗浄塔流量計測ポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	
414	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	クラン洗浄塔ユアラフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	[redacted]
415	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	プルトニウム洗浄器セル漏えい液受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	[redacted]

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分			機器名称	機種	申請回	DB区分	SA区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第三十九条第1項第四号	第四十条第1項第一号	第四十条第1項第二号	第四十条第1項第三号	第四十条第1項第四号	第四十一条第1項第一号	第四十一条第1項第二号	第四十一条第1項第三号	第四十一条第1項第四号	第四十二条第1項	第四十三条第1項	第四十三条第2項	第四十三条第1項第一号	第四十三条第1項第二号	第四十三条第1項第三号（第1-1項第一号）	第四十三条第1項第四号（第1-1項第二号）	第四十四条第1項	第四十五条第1項	第四十六条第1項	第四十七条第1項	第四十七条第2項	第四十七条第3項	第四十八条第1項	第四十九条第1項	第四十九条第2項	第五十条第1項第一号	第五十条第1項第二号	第五十条第1項第三号	第五十条第2項	第五十一条第1項
341	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	TBP洗浄塔流量計測ポット	容器	②-2	安重	常設SA	S, 1.25s/(S), 1.25s	主：分離設備 従：代替安全冷却水系	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
342	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	第2洗浄塔流量計測ポット/第2洗浄塔エアリフトポンプバッファチューブ	容器	②-2	安重	常設SA	S, 1.25s/(S), 1.25s	主：分離設備 従：代替安全冷却水系	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
343	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	第2洗浄塔エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
344	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	第2洗浄塔エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
345	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	抽出塔流量計測ポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
346	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	抽出塔流量計測ポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
347	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	抽出塔エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
348	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	抽出塔エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
349	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	抽出塔エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
350	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	抽出塔エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
351	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	第1洗浄塔エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
352	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	第1洗浄塔エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
353	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	TBP洗浄塔エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
354	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	TBP洗浄塔エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
355	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	放射性配管分岐第2セル漏えい液受皿 スチームジェットポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
356	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	溶解液中間貯槽セル漏えい液受皿 スチームジェットポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
357	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	溶解液中間貯槽ポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	S, 1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
358	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	溶解液供給槽セル漏えい液受皿 スチームジェットポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
359	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	抽出廃液受槽セル漏えい液受皿 スチームジェットポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
360	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	抽出廃液供給槽セル漏えい液受皿 スチームジェットポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
361	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	抽出塔セル漏えい液受皿 スチームジェットポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
362	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	主配管（溶液保持系）	主配管	②-2	安重/非安重	—	C/— B/— S/— S, 1.25s/—	—	—	流体1：クラン及びブルトニウムを含む溶液 流体2：抽出廃液等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
363	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	主配管（漏えい液回収系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：蒸気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
364	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	主配管（漏えい液回収系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体1：クラン及びブルトニウムを含む溶液 流体2：抽出廃液等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
365	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	主配管（漏えい液回収系，貯槽等注水系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S), 1.25s	主：分離設備 従：代替安全冷却水系	—	流体1：クラン及びブルトニウムを含む溶液 流体2：抽出廃液 流体3：冷却水 流体4：汽水	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
366	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	主配管（崩壊熱除去系：再処理設備本体用，内部ループ過水系，冷却ロイル等過水系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S), 1.25s	主：分離設備 従：代替安全冷却水系	—	流体1：冷却水 流体2：汽水	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
367	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	主配管（溶液保持系，貯槽等注水系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S, 1.25s/(S), 1.25s	主：分離設備 従：代替安全冷却水系	—	流体1：抽出廃液 流体2：冷却水 流体3：汽水	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
368	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	主配管（水素掃気系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：圧縮空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
369	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	主配管（水素掃気系，未熱防止掃気系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S), 1.25s	主：分離設備 従：代替安全圧縮空気系	—	流体：圧縮空気	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
370	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	主配管（溶液保持系，廃ガス処理系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：廃ガス	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
371	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	主配管（漏えい拡大防止系）	主配管	②-2	非安重	—	B/—	—	—	流体：低レベル廃液	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
372	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	主配管（崩壊熱除去系：再処理設備本体用，内部ループ過水系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S), 1.25s	主：分離設備 従：代替安全冷却水系	—	流体1：冷却水 流体2：汽水	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
373	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	主配管（漏えい液回収系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：蒸気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
374	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	主配管（漏えい液回収系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体1：クラン及びブルトニウムを含む溶液 流体2：抽出廃液等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
375	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	主要[redacted]	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—	DB区分：安重から非安重へ変更	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
376	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	主要[redacted]	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—	DB区分：安重から非安重へ変更	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
377	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	主要[redacted]	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—	DB区分：安重から非安重へ変更	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
378	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	主要[redacted]	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—	DB区分：安重から非安重へ変更	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
379	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	主要[redacted]	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—	DB区分：安重から非安重へ変更	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
380	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	主要[redacted]	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—	DB区分：安重から非安重へ変更	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
381	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	抽出塔パルセータグローブボックス	—	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
382	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	第1洗浄塔パルセータグローブボックス	—	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
383	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	第2洗浄塔パルセータグローブボックス	—	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
384	再処理設備本体	分離施設	分離設備	—	—	TBP洗浄塔パルセータグローブボックス	—	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
385	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	第2アルファモニタ第2エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
386	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	第2アルファモニタサイホン分離ポット	容器	②-2	安重	—	B-2, 1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
387	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	第2アルファモニタ第1エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	B-2/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
388	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	第2アルファモニタサイホン プライミングポット	容器	②-2	安重	—	B-2, 1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
389	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	第2アルファモニタ流量計測ポット	容器	②-2	安重	—	B-2, 1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
390	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	第2アルファモニタ計測ポット	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
391	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	第1アルファモニタ第1エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
392	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	第1アルファモニタ第2エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
393	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	第1アルファモニタサイホン分離ポット	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
394	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	第1アルファモニタ第2エアリフトポンプ中間ポット	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
395	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	第1アルファモニタ流量計測ポット	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
396	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	第1アルファモニタ計測ポット	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
397	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	第3アルファモニタ計測ポット	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
398	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	第3アルファモニタサイホン分離ポット	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
399	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	第3アルファモニタ第2エアリフトポンプ中間ポット	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
400	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	第3アルファモニタ流量計測ポット	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
401	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	第3アルファモニタ第2エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
402	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	第3アルファモニタ第1エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
403	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	プルトニウム洗浄器セル漏えい液受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
404	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	プルトニウム分配塔流量計測ポット/プルトニウム分配塔エアリフトポンプバッファチューブ	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
405	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	プルトニウム分配塔	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
406	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	分配塔セル漏えい液受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
407	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	プルトニウム洗浄器エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
408	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	プルトニウム分配塔エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
409	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	クラン洗浄塔エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
410	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	プルトニウム洗浄器エアリフトポンプバッファチューブ	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
411	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	クラン洗浄塔エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
412	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	クラン洗浄塔	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
413	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	クラン洗浄塔流量計測ポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
414	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	クラン洗浄塔エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
415	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	プルトニウム洗浄器セル漏えい液受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | | 設備区分 | | | 機器名称 | 機種 | 申請回 | ＤＢ区分 | ＳＡ区分 | 耐震設計 | 兼用（主従） | 共用（主従） | 備考 | 第四条第一項 | 第四条第二項 | 第四条第三項 | 第五条第一項（注記２第一項） | 第六条第一項 | 第六条第二項 | 第七条第一項（注記２第一項） | 第八条第一項（注記３第一項） | 第八条第二項（注記３第二項） | 第八条第三項（注記３第三項） | 第九条第一項 | 第十条第一項 | 第十条第一項第一号 | 第十条第一項第二号 | 第十条第一項第三号 | 第十条第一項第四号 | 第十条第一項第五号 | 第十条第一項第六号 | 第十条第一項第七号 | 第十条第一項第八号 | 第十条第一項第九号 | 第十条第一項第十号 | 第十条第一項第十一号 | 第十条第一項第十二号 | 第十条第一項第十三号 | 第十条第一項第十四号 | 第十条第一項第十五号 | 第十条第一項第十六号 | 第十条第一項第十七号 | 第十条第一項第十八号 | 第十条第一項第十九号 | 第十条第一項第二十号 | 第十条第一項第二十一号 | 第十条第一項第二十二号 | 第十条第一項第二十三号 | 第十条第一項第二十四号 | 第十条第一項第二十五号 | 第十条第一項第二十六号 | 第十条第一項第二十七号 | 第十条第一項第二十八号 | 第十条第一項第二十九号 | 第十条第一項第三十号 | 第十条第一項第三十一号 | 第十条第一項第三十二号 | 第十条第一項第三十三号 | 第十条第一項第三十四号 | 第十条第一項第三十五号 | 第十条第一項第三十六号 | 第十条第一項第三十七号 | 第十条第一項第三十八号 | 第十条第一項第三十九号 | 第十条第一項第四十号 | 第十条第一項第四十一号 | 第十条第一項第四十二号 | 第十条第一項第四十三号 | 第十条第一項第四十四号 | 第十条第一項第四十五号 | 第十条第一項第四十六号 | 第十条第一項第四十七号 | 第十条第一項第四十八号 | 第十条第一項第四十九号 | 第十条第一項第五十号 | 第十条第一項第五十一号 | 第十条第一項第五十二号 | 第十条第一項第五十三号 | 第十条第一項第五十四号 | 第十条第一項第五十五号 | 第十条第一項第五十六号 | 第十条第一項第五十七号 | 第十条第一項第五十八号 | 第十条第一項第五十九号 | 第十条第一項第六十号 | 第十条第一項第六十一号 | 第十条第一項第六十二号 | 第十条第一項第六十三号 | 第十条第一項第六十四号 | 第十条第一項第六十五号 | 第十条第一項第六十六号 | 第十条第一項第六十七号 | 第十条第一項第六十八号 | 第十条第一項第六十九号 | 第十条第一項第七十号 | 第十条第一項第七十一号 | 第十条第一項第七十二号 | 第十条第一項第七十三号 | 第十条第一項第七十四号 | 第十条第一項第七十五号 | 第十条第一項第七十六号 | 第十条第一項第七十七号 | 第十条第一項第七十八号 | 第十条第一項第七十九号 | 第十条第一項第八十号 | 第十条第一項第八十一号 | 第十条第一項第八十二号 | 第十条第一項第八十三号 | 第十条第一項第八十四号 | 第十条第一項第八十五号 | 第十条第一項第八十六号 | 第十条第一項第八十七号 | 第十条第一項第八十八号 | 第十条第一項第八十九号 | 第十条第一項第九十号 | 第十条第一項第九十一号 | 第十条第一項第九十二号 | 第十条第一項第九十三号 | 第十条第一項第九十四号 | 第十条第一項第九十五号 | 第十条第一項第九十六号 | 第十条第一項第九十七号 | 第十条第一項第九十八号 | 第十条第一項第九十九号 | 第十条第一項第百号 | 第十条第一項第百一号 | 第十条第一項第百二号 | 第十条第一項第百三号 | 第十条第一項第百四号 |
|---|---|---

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分			機器名称	種類	申請回	DB区分	SA区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考
116	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	プルトニウム溶液ＴＢＰ洗浄器	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	
117	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	プルトニウム溶液ＴＢＰ洗浄器 予備ポンポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	
118	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	プルトニウム溶液受槽	容器	②-2	安重	常設SA	S，1.25s/(S)，1.25s	主：分離設備 従：代替安全圧縮空気系 従：代替換気設備	—	
119	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	プルトニウム溶液中間貯槽	容器	②-2	安重	常設SA	S，1.25s/(S)，1.25s	主：分離設備 従：代替安全圧縮空気系 従：代替換気設備	—	
120	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	プルトニウム溶液中間貯槽セル 漏えい検知系	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	[redacted]
121	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	プルトニウム分配塔エアリフトポンプ 分離ポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	[redacted]
122	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	プルトニウム溶液中間貯槽ポンプ ブレイクポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	
123	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	プルトニウム洗浄器サイホンポット	容器	②-2	非安重	—	S/—	—	—	
124	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	プルトニウム洗浄器	容器	②-2	非安重	—	S，1.25s/—	—	—	
125	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	クラン溶液ＴＢＰ洗浄器	容器	②-2	非安重	—	S/—	—	—	
126	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	クラン逆抽出器	容器	②-2	非安重	—	S/—	—	—	
127	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	第８一時貯留処理槽ブレイクポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	
128	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	第８一時貯留処理槽シール槽	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	
129	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	クラン濃縮缶供給槽	容器	②-2	非安重	—	S/—	—	—	
130	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	クラン濃縮液受槽	容器	②-2	非安重	—	S/—	—	—	
131	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	クラン濃縮缶凝縮液受槽セル漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	S/—	—	—	
132	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	クラン濃縮缶	容器	②-2	非安重	—	S/—	—	—	
133	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	クラン濃縮缶セル漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	S/—	—	—	
134	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	クラン濃縮缶供給槽セル漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	S/—	—	—	
135	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	クラン濃縮液受槽セル漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	S/—	—	—	
136	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	分配設備アルファモニタ第２セル 漏えい検知系	容器	②-2	非安重	—	S/—	—	—	
137	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	分配設備アルファモニタ第３セル 漏えい検知系	容器	②-2	非安重	—	S/—	—	—	
138	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	分配設備アルファモニタ第１セル 漏えい検知系	容器	②-2	非安重	—	S/—	—	—	
139	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	分配設備クラン・プルトニウムモニタセル漏えい液 受皿	容器	②-2	非安重	—	S/—	—	—	
140	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	プルトニウム溶液中間貯槽セル 漏えい液受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	
141	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	クラン洗浄塔流量計測ポット/クラン洗浄塔エアリ フトポンプパルックチューブ	容器	②-2	安重	常設SA	S，1.25s/(S)，1.25s	主：分配設備 従：代替安全冷却水系	—	
142	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	プルトニウム分配塔流量計測ポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	[redacted]
143	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	プルトニウム分配塔流量計測ポット	容器	②-2	非安重	—	S/—	—	—	[redacted]
144	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	プルトニウム分配塔エアリフトポンプ 分離ポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	[redacted]
145	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	プルトニウム洗浄器セル漏えい液受皿 スチームジェットポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	S/—	—	—	
146	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	プルトニウム溶液中間貯槽ポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	
147	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	主要弁	主要弁	②-2	安重	—	S/—	—	—	
148	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	主要弁[redacted]	主要弁	②-2	安重	—	S/—	—	—	
149	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	主要弁[redacted]	主要弁	②-2	安重	—	S/—	—	—	
150	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	主配管（溶液保持系）	主配管	②-2	安重	—	C/— S/— S，1.25s/—	—	—	流体：プルトニウムを含む溶液等
151	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	主配管（溶液保持系）	主配管	②-2	非安重	—	S/—	—	—	流体：クランを含む溶液等
152	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	主配管（溶液保持系，廃ガス処理系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：廃ガス
153	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	主配管（漏えい液回収系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：蒸気
154	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	主配管（漏えい液回収系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：プルトニウムを含む溶液 流体：廃ガス
155	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	主配管（漏えい拡大防止系）	主配管	②-2	非安重	—	S/—	—	—	流体：クランを含む溶液 流体：洗浄廃液等
156	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	主配管（漏えい液回収系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：プルトニウムを含む溶液等
157	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	主配管（水素掃気系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：圧縮空気
158	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	主配管（水素掃気系，水熱防止掃気系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S，1.25s/(S)，1.25s	主：分配設備 従：代替安全圧縮空気系	—	流体：圧縮空気
159	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	プルトニウム分配塔パルセータグローブボックス	—	②-2	非安重	—	S/—	—	—	
160	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	クラン洗浄塔パルセータグローブボックス	—	②-2	非安重	—	S/—	—	—	
161	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	クラン濃縮缶凝縮液受槽	—	②-2	非安重	—	S/—	—	—	
162	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	第８一時貯留処理槽	容器	②-2	安重	常設SA	S，1.25s/(S)，1.25s	主：分離建屋一時貯留処理設備 従：代替安全冷却水系 従：代替換気設備	—	
163	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	第１一時貯留処理槽	容器	②-2	安重	常設SA	S，1.25s/(S)，1.25s	主：分離建屋一時貯留処理設備 従：代替安全冷却水系 従：代替換気設備	—	
164	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	第７一時貯留処理槽	容器	②-2	安重	常設SA	S，1.25s/(S)，1.25s	主：分離建屋一時貯留処理設備 従：代替安全冷却水系 従：代替換気設備	—	
165	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	分離建屋一時貯留処理槽第1セル 漏えい液受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	
166	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	第７一時貯留処理槽 スチームジェットポンプ漏えい液検知ポット	容器	②-2	非安重	—	S/—	—	—	
167	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	第２一時貯留処理槽 エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	
168	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	第８一時貯留処理槽 エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	非安重	—	S，1.25s/—	—	—	
169	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	第８一時貯留処理槽	容器	②-2	安重	常設SA	S，1.25s/(S)，1.25s	主：分離建屋一時貯留処理設備 従：代替安全冷却水系 従：代替換気設備	—	
170	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	第３一時貯留処理槽 スチームジェットポンプ漏えい液検知ポット	容器	②-2	非安重	—	S/—	—	—	
171	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	分離建屋一時貯留処理槽第1セル 漏えい液受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	
172	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	第２一時貯留処理槽	容器	②-2	安重	常設SA	S，1.25s/(S)，1.25s	主：分離建屋一時貯留処理設備 従：代替安全冷却水系 従：代替換気設備	—	
173	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	第３一時貯留処理槽 スチームジェットポンプ漏えい液検知ポット	容器	②-2	非安重	—	S/—	—	—	
174	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	分離建屋一時貯留処理槽第1セル 漏えい液受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	
175	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	第２一時貯留処理槽	容器	②-2	安重	常設SA	S，1.25s/(S)，1.25s	主：分離建屋一時貯留処理設備 従：代替安全圧縮空気系 従：代替換気設備	—	
176	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	第３一時貯留処理槽第１ エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	
177	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	第３一時貯留処理槽第２ エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	
178	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	第３一時貯留処理槽流量計測ポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	
179	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	第４一時貯留処理槽第２ エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	
180	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	第４一時貯留処理槽第１ エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	

| 第十二条第一項 | 第十二条第二項 | 第十二条第三項第一号 | 第十二条第三項第二号 | 第十二条第二項第四号 | 第十二条第二項第五号 | 第十二条第二項第六号 | 第十三条第一項 | 第十三条第二項 | 第十三条第三項 | 第十三条第四項 | 第十三条第五項第一号 | 第十三条第五項第二号 | 第十三条第五項第三号 | 第十三条第五項第四号 | 第十三条第五項第五号 | 第十四条第一項 | 第十四条第二項 | 第十四条第三項 | 第十四条第四項 | 第十四条第五号 | 第十五条第一項 | 第十五条第二項 | 第十六条第一項 | 第十六条第二項 | 第十七条第一項 | 第十八条第一項 | 第十八条第二項 | 第十八条第三項 | 第十八条第四号 | 第十九条第一項 | 第二十条第一項 | 第二十条第二項 | 第二十一条第一項 | 第二十一条第二項 | 第二十二条第一項 | 第二十二条第二項 | 第二十三条第一項 | 第二十三条第二項 | 第二十四条第一項 | 第二十四条第二項 | 第二十五条第一項 | 第二十五条第二項 | 第二十六条第一項 | 第二十六条第二項 | 第二十六条第三項 | 第二十六条第四項 | 第二十六条第五項 | 第二十六条第六項 | 第二十六条第七項 | 第二十六条第八項 | 第二十六条第九項 | 第二十六条第十項 | 第二十六条第十一項 | 第二十六条第十二項 | 第二十六条第十三項 | 第二十六条第十四項 | 第二十六条第十五項 | 第二十六条第十六項 | 第二十六条第十七項 | 第二十六条第十八項 | 第二十六条第十九項 | 第二十六条第二十項 | 第二十六条第二十一項 | 第二十六条第二十二項 | 第二十六条第二十三項 | 第二十六条第二十四項 | 第二十六条第二十五項 | 第二十六条第二十六項 | 第二十六条第二十七項 | 第二十六条第二十八項 | 第二十六条第二十九項 | 第二十六条第三十項 | 第二十六条第三十一項 | 第二十六条第三十二項 | 第二十六条第三十三項 | 第二十六条第三十四項 | 第二十六条第三十五項 | 第二十六条第三十六項 | 第二十六条第三十七項 | 第二十六条第三十八項 | 第二十六条第三十九項 | 第二十六条第四十項 | 第二十六条第四十一項 | 第二十六条第四十二項 | 第二十六条第四十三項 | 第二十六条第四十四項 | 第二十六条第四十五項 | 第二十六条第四十六項 | 第二十六条第四十七項 | 第二十六条第四十八項 | 第二十六条第四十九項 | 第二十六条第五十項 | 第二十六条第五十一項 | 第二十六条第五十二項 | 第二十六条第五十三項 | 第二十六条第五十四項 | 第二十六条第五十五項 | 第二十六条第五十六項 | 第二十六条第五十七項 | 第二十六条第五十八項 | 第二十六条第五十九項 | 第二十六条第六十項 | 第二十六条第六十一項 | 第二十六条第六十二項 | 第二十六条第六十三項 | 第二十六条第六十四項 | 第二十六条第六十五項 | 第二十六条第六十六項 | 第二十六条第六十七項 | 第二十六条第六十八項 | 第二十六条第六十九項 | 第二十六条第七十項 | 第二十六条第七十一項 | 第二十六条第七十二項 | 第二十六条第七十三項 | 第二十六条第七十四項 | 第二十六条第七十五項 | 第二十六条第七十六項 | 第二十六条第七十七項 | 第二十六条第七十八項 | 第二十六条第七十九項 | 第二十六条第八十項 | 第二十六条第八十一項 | 第二十六条第八十二項 | 第二十六条第八十三項 | 第二十六条第八十四項 | 第二十六条第八十五項 | 第二十六条第八十六項 | 第二十六条第八十七項 | 第二十六条第八十八項 | 第二十六条第八十九項 | 第二十六条第九十項 | 第二十六条第九十一項 | 第二十六条第九十二項 | 第二十六条第九十三項 | 第二十六条第九十四項 | 第二十六条第九十五項 | 第二十六条第九十六項 | 第二十六条第九十七項 | 第二十六条第九十八項 | 第二十六条第九十九項 | 第二十六条第百項 | 第二十六条第百一項 | 第二十六条第百二項 | 第二十六条第百三項 | 第二十六条第百四項 | 第二十六条第百五項 | 第二十六条第百六項 | 第二十六条第百七項 | 第二十六条第百八項 | 第二十六条第百九項 | 第二十六条第百十項 | 第二十六条第百十一項 | 第二十六条第百十二項 | 第二十六条第百十三項 | 第二十六条第百十四項 | 第二十六条第百十五項 | 第二十六条第百十六項 | 第二十六条第百十七項 | 第二十六条第百十八項 | 第二十六条第百十九項 | 第二十六条第百二十項 | 第二十六条第百二十一項 | 第二十六条第百二十二項 | 第二十六条第百二十三項 | 第二十六条第百二十四項 | 第二十六条第百二十五項 | 第二十六条第百二十六項 | 第二十六条第百二十七項 | 第二十六条第百二十八項 | 第二十六条第百二十九項 | 第二十六条第百三十項 | 第二十六条第百三十一項 | 第二十六条第百三十二項 | 第二十六条第百三十三項 | 第二十六条第百三十四項 | 第二十六条第百三十五項 | 第二十六条第百三十六項 | 第二十六条第百三十七項 | 第二十六条第百三十八項 | 第二十六条第百三十九項 | 第二十六条第百四十項 | 第二十六条第百四十一項 | 第二十六条第百四十二項 | 第二十六条第百四十三項 | 第二十六条第百四十四項 | 第二十六条第百四十五項 | 第二十六条第百四十六項 | 第二十六条第百四十七項 | 第二十六条第百四十八項 | 第二十六条第百四十九項 | 第二十六条第百五十項 | 第二十六条第百五十一項 | 第二十六条第百五十二項 | 第二十六条第百五十三項 | 第二十六条第百五十四項 | 第二十六条第百五十五項 | 第二十六条第百五十六項 | 第二十六条第百五十七項 | 第二十六条第百五十八項 | 第二十六条第百五十九項 | 第二十六条第百六十項 | 第二十六条第百六十一項 | 第二十六条第百六十二項 | 第二十六条第百六十三項 | 第二十六条第百六十四項 | 第二十六条第百六十五項 | 第二十六条第百六十六項 | 第二十六条第百六十七項 | 第二十六条第百六十八項 | 第二十六条第百六十九項 | 第二十六条第百七十項 | 第二十六条第百七十一項 | 第二十六条第百七十二項 | 第二十六条第百七十三項 | 第二十六条第百七十四項 | 第二十六条第百七十五項 | 第二十六条第百七十六項 | 第二十六条第百七十七項 | 第二十六条第百七十八項 | 第二十六条第百七十九項 | 第二十六条第百八十項 | 第二十六条第百八十一項 | 第二十六条第百八十二項 | 第二十六条第百八十三項 | 第二十六条第百八十四項 | 第二十六条第百八十五項 | 第二十六条第百八十六項 | 第二十六条第百八十七項 | 第二十六条第百八十八項 | 第二十六条第百八十九項 | 第二十六条第百九十項 | 第二十六条第百九十一項 | 第二十六条第百九十二項 | 第二十六条第百九十三項 | 第二十六条第百九十四項 | 第二十六条第百九十五項 | 第二十六条第百九十六項 | 第二十六条第百九十七項 | 第二十六条第百九十八項 | 第二十六条第百九十九項 | 第二十六条第二百項 | 第二十六条第二百一項 | 第二十六条第二百二項 | 第二十六条第二百三項 | 第二十六条第二百四項 | 第二十六条第二百五項 | 第二十六条第二百六項 | 第二十六条第二百七項 | 第二十六条第二百八項 | 第二十六条第二百九項 | 第二十六条第二百十項 | 第二十六条第二百十一項 | 第二十六条第二百十二項 | 第二十六条第二百十三項 | 第二十六条第二百十四項 | 第二十六条第二百十五項 | 第二十六条第二百十六項 | 第二十六条第二百十七項 | 第二十六条第二百十八項 | 第二十六条第二百十九項 | 第二十六条第二百二十項 | 第二十六条第二百二十一項 | 第二十六条第二百二十二項 | 第二十六条第二百二十三項 | 第二十六条第二百二十四項 | 第二十六条第二百二十五項 | 第二十六条第二百二十六項 | 第二十六条第二百二十七項 | 第二十六条第二百二十八項 | 第二十六条第二百二十九項 | 第二十六条第二百三十項 | 第二十六条第二百三十一項 | 第二十六条第二百三十二項 | 第二十六条第二百三十三項 | 第二十六条第二百三十四項 | 第二十六条第二百三十五項 | 第二十六条第二百三十六項 | 第二十六条第二百三十七項 | 第二十六条第二百三十八項 | 第二十六条第二百三十九項 | 第二十六条第二百四十項 | 第二十六条第二百四十一項 | 第二十六条第二百四十二項 | 第二十六条第二百四十三項 | 第二十六条第二百四十四項 | 第二十六条第二百四十五項 | 第二十六条第二百四十六項 | 第二十六条第二百四十七項 | 第二十六条第二百四十八項 | 第二十六条第二百四十九項 | 第二十六条第二百五十項 | 第二十六条第二百五十一項 | 第二十六条第二百五十二項 | 第二十六条第二百五十三項 | 第二十六条第二百五十四項 | 第二十六条第二百五十五項 | 第二十六条第二百五十六項 | 第二十六条第二百五十七項 | 第二十六条第二百五十八項 | 第二十六条第二百五十九項 | 第二十六条第二百六十項 | 第二十六条第二百六十一項 | 第二十六条第二百六十二項 | 第二十六条第二百六十三項 | 第二十六条第二百六十四項 | 第二十六条第二百六十五項 | 第二十六条第二百六十六項 | 第二十六条第二百六十七項 | 第二十六条第二百六十八項 | 第二十六条第二百六十九項 | 第二十六条第二百七十項 | 第二十六条第二百七十一項 | 第二十六条第二百七十二項 | 第二十六条第二百七十三項 | 第二十六条第二百七十四項 | 第二十六条第二百七十五項 | 第二十六条第二百七十六項 | 第二十六条第二百七十七項 | 第二十六条第二百七十八項 | 第二十六条第二百七十九項 | 第二十六条第二百八十項 | 第二十六条第二百八十一項 | 第二十六条第二百八十二項 | 第二十六条第二百八十三項 | 第二十六条第二百八十四項 | 第二十六条第二百八十五項 | 第二十六条第二百八十六項 | 第二十六条第二百八十七項 | 第二十六条第二百八十八項 | 第二十六条第二百八十九項 | 第二十六条第二百九十項 | 第二十六条第二百九十一項 | 第二十六条第二百九十二項 | 第二十六条第二百九十三項 | 第二十六条第二百九十四項 | 第二十六条第二百九十五項 | 第二十六条第二百九十六項 | 第二十六条第二百九十七項 | 第二十六条第二百九十八項 | 第二十六条第二百九十九項 | 第二十六条第三百項 | 第二十六条第三百一項 | 第二十六条第三百二項 | 第二十六条第三百三項 | 第二十六条第三百四項 | 第二十六条第三百五項 | 第二十六条第三百六項 | 第二十六条第三百七項 | 第二十六条第三百八項 | 第二十六条第三百九項 | 第二十六条第三百十項 | 第二十六条第三百十一項 | 第二十六条第三百十二項 | 第二十六条第三百十三項 | 第二十六条第三百十四項 | 第二十六条第三百十五項 | 第二十六条第三百十六項 | 第二十六条第三百十七項 | 第二十六条第三百十八項 | 第二十六条第三百十九項 | 第二十六条第三百二十項 | 第二十六条第三百二十一項 | 第二十六条第三百二十二項 | 第二十六条第三百二十三項 | 第二十六条第三百二十四項 | 第二十六条第三百二十五項 | 第二十六条第三百二十六項 | 第二十六条第三百二十七項 | 第二十六条第三百二十八項 | 第二十六条第三百二十九項 | 第二十六条第三百三十項 | 第二十六条第三百三十一項 | 第二十六条第三百三十二項 | 第二十六条第三百三十三項 | 第二十六条第三百三十四項 | 第二十六条第三百三十五項 | 第二十六条第三百三十六項 | 第二十六条第三百三十七項 | 第二十六条第三百三十八項 | 第二十六条第三百三十九項 | 第二十六条第三百四十項 | 第二十六条第三百四十一項 | 第二十六条第三百四十二項 | 第二十六条第三百四十三項 | 第二十六条第三百四十四項 | 第二十六条第三百四十五項 | 第二十六条第三百四十六項 | 第二十六条第三百四十七項 | 第二十六条第三百四十八項 | 第二十六条第三百四十九項 | 第二十六条第三百五十項 | 第二十六条第三百五十一項 | 第二十六条第三百五十二項 | 第二十六条第三百五十三項 | 第二十六条第三百五十四項 | 第二十六条第三百五十五項 | 第二十六条第三百五十六項 | 第二十六条第三百五十七項 | 第二十六条第三百五十八項 | 第二十六条第三百五十九項 | 第二十六条第三百六十項 | 第二十六条第三百六十一項 | 第二十六条第三百六十二項 | 第二十六条第三百六十三項 | 第二十六条第三百六十四項 | 第二十六条第三百六十五項 | 第二十六条第三百六十六項 | 第二十六条第三百六十七項 | 第二十六条第三百六十八項 | 第二十六条第三百六十九項 | 第二十六条第三百七十項 | 第二十六条第三百七十一項 | 第二十六条第三百七十二項 | 第二十六条第三百七十三項 | 第二十六条第三百七十四項 | 第二十六条第三百七十五項 | 第二十六条第三百七十六項 | 第二十六条第三百七十七項 | 第二十六条第三百七十八項 | 第二十六条第三百七十九項 | 第二十六条第三百八十項 | 第二十六条第三百八十一項 | 第二十六条第三百八十二項 | 第二十六条第三百八十三項 | 第二十六条第三百八十四項 | 第二十六条第三百八十五項 | 第二十六条第三百八十六項 | 第二十六条第三百八十七項 | 第二十六条第三百八十八項 | 第二十六条第三百八十九項 | 第二十六条第三百九十項 | 第二十六条第三百九十一項 | 第二十六条第三百九十二項 | 第二十六条第三百九十三項 | 第二十六条第三百九十四項 | 第二十六条第三百九十五項 | 第二十六条第三百九十六項 | 第二十六条第三百九十七項 | 第二十六条第三百九十八項 | 第二十六条第三百九十九項 | 第二十六条第四百項 | 第二十六条第四百一項 | 第二十六条第四百二項 | 第二十六条第四百三項 | 第二十六条第四百四項 | 第二十六条第四百五項 | 第二十六条第四百六項 | 第二十六条第四百七項 | 第二十六条第四百八項 | 第二十六条第四百九項 | 第二十六条第四百十項 | 第二十六条第四百十一項 | 第二十六条第四百十二項 | 第二十六条第四百十三項 | 第二十六条第四百十四項 | 第二十六条第四百十五項 | 第二十六条第四百十六項 | 第二十六条第四百十七項 | 第二十六条第四百十八項 | 第二十六条第四百十九項 | 第二十六条第四百二十項 | 第二十六条第四百二十一項 | 第二十六条第四百二十二項 | 第二十六条第四百二十三項 | 第二十六条第四百二十四項 | 第二十六条第四百二十五項 | 第二十六条第四百二十六項 | 第二十六条第四百二十七項 | 第二十六条第四百二十八項 | 第二十六条第四百二十九項 | 第二十六条第四百三十項 | 第二十六条第四百三十一項 | 第二十六条第四百三十二項 | 第二十六条第四百三十三項 | 第二十六条第四百三十四項 | 第二十六条第四百三十五項 | 第二十六条第四百三十六項 | 第二十六条第四百三十七項 | 第二十六条第四百三十八項 | 第二十六条第四百三十九項 | 第二十六条第四百四十項 | 第二十六条第四百四十一項 | 第二十六条第四百四十二項 | 第二十六条第四百四十三項 | 第二十六条第四百四十四項 | 第二十六条第四百四十五項 | 第二十六条第四百四十六項 | 第二十六条第四百四十七項 | 第二十六条第四百四十八項 | 第二十六条第四百四十九項 | 第二十六条第四百五十項 | 第二十六条第四百五十一項 | 第二十六条第四百五十二項 | 第二十六条第四百五十三項 | 第二十六条第四百五十四項 | 第二十六条第四百五十五項 | 第二十六条第四百五十六項 | 第二十六条第四百五十七項 | 第二十六条第四百五十八項 | 第二十六条第四百五十九項 | 第二十六条第四百六十項 | 第二十六条第四百六十一項 | 第二十六条第四百六十二項 | 第二十六条第四百六十三項 | 第二十六条第四百六十四項 | 第二十六条第四百六十五項 | 第二十六条第四百六十六項 | 第二十六条第四百六十七項 | 第二十六条第四百六十八項 | 第二十六条第四百六十九項 | 第二十六条第四百七十項 | 第二十六条第四百七十一項 | 第二十六条第四百七十二項 | 第二十六条第四百七十三項 | 第二十六条第四百七十四項 | 第二十六条第四百七十五項 | 第二十六条第四百七十六項 | 第二十六条第四百七十七項 | 第二十六条第四百七十八項 | 第二十六条第四百七十九項 | 第二十六条第四百八十項 | 第二十六条第四百八十一項 | 第二十六条第四百八十二項 | 第二十六条第四百八十三項 | 第二十六条第四百八十四項 | 第二十六条第四百八十五項 | 第二十六条第四百八十六項 | 第二十六条第四百八十七項 | 第二十六条第四百八十八項 | 第二十六条第四百八十九項 | 第二十六条第四百九十項 | 第二十六条第四百九十一項 | 第二十六条第四百九十二項 | 第二十六条第四百九十三項 | 第二十六条第四百九十四項 | 第二十六条第四百九十五項 | 第二十六条第四百九十六項 | 第二十六条第四百九十七項 | 第二十六条第四百九十八項 | 第二十六条第四百九十九項 | 第二十六条第五百項 | 第二十六条第五百一項 | 第二十六条第五百二項 | 第二十六条第五百三項 | 第二十六条第五百四項 | 第二十六条第五百五項 | 第二十六条第五百六項 | 第二十六条第五百七項 | 第二十六条第五百八項 | 第二十六条第五百九項 | 第二十六条第五百十項 | 第二十六条第五百十一項 | 第二十六条第五百十二項 | 第二十六条第五百十三項 | 第二十六条第五百十四項 | 第二十六条第五百十五項 | 第二十六条第五百十六項 | 第二十六条第五百十七項 | 第二十六条第五百十八項 | 第二十六条第五百十九項 | 第二十六条第五百二十項 | 第二十六条第五百二十一項 | 第二十六条第五百二十二項 | 第二十六条第五百二十三項 | 第二十六条第五百二十四項 | 第二十六条第五百二十五項 | 第二十六条第五百二十六項 | 第二十六条第五百二十七項 | 第二十六条第五百二十八項 | 第二十六条第五百二十九項 | 第二十六条第五百三十項 | 第二十六条第五百三十一項 | 第二十六条第五百三十二項 | 第二十六条第五百三十三項 | 第二十六条第五百三十四項 | 第二十六条第五百三十五項 | 第二十六条第五百三十六項 | 第二十六条第五百三十七項 | 第二十六条第五百三十八項 | 第二十六条第五百三十九項 | 第二十六条第五百四十項 | 第二十六条第五百四十一項 | 第二十六条第五百四十二項 | 第二十六条第五百四十三項 | 第二十六条第五百四十四項 | 第二十六条第五百四十五項 | 第二十六条第五百四十六項 | 第二十六条第五百四十七項 | 第二十六条第五百四十八項 | 第二十六条第五百四十九項 | 第二十六条第五百五十項 | 第二十六条第五百五十一項 | 第二十六条第五百五十二項 | 第二十六条第五百五十三項 | 第二十六条第五百五十四項 | 第二十六条第五百五十五項 | 第二十六条第五百五十六項 | 第二十六条第五百五十七項 | 第二十六条第五百五十八項 | 第二十六条第五百五十九項 | 第二十六条第五百六十項 | 第二十六条第五百六十一項 | 第二十六条第五百六十二項 | 第二十六条第五百六十三項 | 第二十六条第五百六十四項 | 第二十六条第五百六十五項 | 第二十六条第五百六十六項 | 第二十六条第五百六十七項 | 第二十六条第五百六十八項 | 第二十六条第五百六十九項 | 第二十六条第五百七十項 | 第二十六条第五百七十一項 | 第二十六条第五百七十二項 | 第二十六条第五百七十三項 | 第二十六条第五百七十四項 | 第二十六条第五百七十五項 | 第二十六条第五百七十六項 | 第二十六条第五百七十七項 | 第二十六条第五百七十八項 | 第二十六条第五百七十九項 | 第二十六条第五百八十項 | 第二十六条第五百八十一項 | 第二十六条第五百八十二項 | 第二十六条第五百八十三項 | 第二十六条第五百八十四項 | 第二十六条第五百八十五項 | 第二十六条第五百八十六項 | 第二十六条第五百八十七項 | 第二十六条第五百八十八項 | 第二十六条第五百八十九項 | 第二十六条第五百九十項 | 第二十六条第五百九十一項 | 第二十六条第五百九十二項 | 第二十六条第五百九十三項 | 第二十六条第五百九十四項 | 第二十六条第五百九十五項 | 第二十六条第五百九十六項 | 第二十六条第五百九十七項 | 第二十六条第五百九十八項 | 第二十六条第五百九十九項 | 第二十六条第六百項 | 第二十六条第六百一項 | 第二十六条第六百二項 | 第二十六条第六百三項 | 第二十六条第六百四項 | 第二十六条第六百五項 | 第二十六条第六百六項 | 第二十六条第六百七項 | 第二十六条第六百八項 | 第二十六条第六百九項 | 第二十六条第六百十項 | 第二十六条第六百十一項 | 第二十六条第六百十二項 | 第二十六条第六百十三項 | 第二十六条第六百十四項 | 第二十六条第六百十五項 | 第二十六条第六百十六項 | 第二十六条第六百十七項 | 第二十六条第六百十八項 | 第二十六条第六百十九項 | 第二十六条第六百二十項 | 第二十六条第六百二十一項 | 第二十六条第六百二十二項 | 第二十六条第六百二十三項 | 第二十六条第六百二十四項 | 第二十六条第六百二十五項 | 第二十六条第六百二十六項 | 第二十六条第六百二十七項 | 第二十六条第六百二十八項 | 第二十六条第六百二十九項 | 第二十六条第六百三十項 | 第二十六条第六百三十一項 | 第二十六条第六百三十二項 | 第二十六条第六百三十三項 | 第二十六条第六百三十四項 |

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分			機器名称	機種	申請回	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第二十九条第１項第四号	第四十条第１項第一号	第四十条第１項第二号	第四十条第１項第四号	第四十一条第１項第一号	第四十一条第１項第二号	第四十一条第１項第四号	第四十二条第１項	第四十三条第２項	第四十四条第１項第一号	第四十四条第１項第二号	第四十四条第１項第三号	第四十四条第１項第四号	第四十五条第１項	第四十六条第１項	第四十七条第１項	第四十七条第２項	第四十七条第３項	第四十八条第１項	第四十八条第２項	第四十九条第１項	第四十九条第２項	第五十条第１項第一号	第五十条第１項第二号	第五十条第１項第四号	第五十一条第１項	第五十一条第２項	第五十一条第３項
116	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	プルトニウム溶液ＴＢＰ洗浄器	容器	②-2	安重	—	Ｓ，1.25ｓ/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
117	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	プルトニウム溶液ＴＢＰ洗浄器 予備ポンポット	容器	②-2	安重	—	Ｓ，1.25ｓ/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
118	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	プルトニウム溶液受槽	容器	②-2	安重	常設SA	Ｓ，1.25ｓ/(S)，1.25ｓ	主：分離設備 従：代替安全圧縮空気系 従：代替換気設備	—		—	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
119	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	プルトニウム溶液中間貯槽	容器	②-2	安重	常設SA	Ｓ，1.25ｓ/(S)，1.25ｓ	主：分離設備 従：代替安全圧縮空気系 従：代替換気設備	—		—	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
120	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	プルトニウム溶液中間貯槽セル 漏えい誘交流	容器	②-2	安重	—	Ｓ/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
121	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	プルトニウム分配塔エアリフトポンプ 分離ポット	容器	②-2	安重	—	Ｓ，1.25ｓ/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
122	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	プルトニウム溶液中間貯槽ポンプ プレイクポット	容器	②-2	安重	—	Ｓ，1.25ｓ/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
123	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	プルトニウム洗浄器サイホンポット	容器	②-2	非安重	—	Ｓ/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
124	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	プルトニウム洗浄器	容器	②-2	非安重	—	Ｓ，1.25ｓ/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
125	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	クラン溶液ＴＢＰ洗浄器	容器	②-2	非安重	—	Ｓ/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
126	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	クラン逆抽出器	容器	②-2	非安重	—	Ｓ/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
127	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	第８一時貯留処理槽ブレイクポット	容器	②-2	安重	—	Ｓ，1.25ｓ/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
128	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	第８一時貯留処理槽シール槽	容器	②-2	安重	—	Ｓ，1.25ｓ/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
129	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	クラン濃縮缶供給槽	容器	②-2	非安重	—	Ｓ/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
130	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	クラン濃縮液受槽	容器	②-2	非安重	—	Ｓ/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
131	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	クラン濃縮缶凝縮液受槽セル漏えい誘交流	容器	②-2	非安重	—	Ｓ/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
132	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	クラン濃縮缶	容器	②-2	非安重	—	Ｓ/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
133	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	クラン濃縮缶セル漏えい誘交流	容器	②-2	非安重	—	Ｓ/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
134	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	クラン濃縮缶供給槽セル漏えい誘交流	容器	②-2	非安重	—	Ｓ/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
135	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	クラン濃縮液受槽セル漏えい誘交流	容器	②-2	非安重	—	Ｓ/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
136	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	分配設備アルファモニタ第２セル 漏えい誘交流	容器	②-2	非安重	—	Ｓ/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
137	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	分配設備アルファモニタ第３セル 漏えい誘交流	容器	②-2	非安重	—	Ｓ/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
138	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	分配設備アルファモニタ第１セル 漏えい誘交流	容器	②-2	非安重	—	Ｓ/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
139	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	分配設備クラン・プルトニウムモニタセル漏えい誘交流	容器	②-2	非安重	—	Ｓ/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
140	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	プルトニウム溶液中間貯槽セル 漏えい誘交流	容器	②-2	安重	—	Ｓ/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
141	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	クラン洗浄塔流量計測ポット/クラン洗浄塔エアリフトポンプバックフォチューブ	容器	②-2	安重	常設SA	Ｓ，1.25ｓ/(S)，1.25ｓ	主：分配設備 従：代替安全冷却水系	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
142	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	プルトニウム分配塔流量計測ポット	容器	②-2	安重	—	Ｓ，1.25ｓ/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
143	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	プルトニウム分配塔流量計測ポット	容器	②-2	非安重	—	Ｓ/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
144	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	プルトニウム分配塔エアリフトポンプ 分離ポット	容器	②-2	安重	—	Ｓ，1.25ｓ/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
145	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	プルトニウム洗浄器セル漏えい誘交流 スチームジェットポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
146	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	プルトニウム溶液中間貯槽ポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	Ｓ，1.25ｓ/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
147	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	主要弁	主要弁	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
148	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	[redacted]	主要弁	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
149	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	[redacted]	主要弁	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
150	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	主配管（溶液保持系）	主配管	②-2	安重	—	C/— S/— S/— S，1.25ｓ/—	—	—	流体：プルトニウムを含む溶液等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
151	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	主配管（溶液保持系）	主配管	②-2	非安重	—	S/—	—	—	流体：クランを含む溶液等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
152	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	主配管（溶液保持系，廃ガス処理系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：廃ガス	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
153	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	主配管（漏えい誘回収系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：廃気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
154	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	主配管（漏えい誘回収系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：プルトニウムを含む溶液等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
155	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	主配管（漏えい拡大防止系）	主配管	②-2	非安重	—	S/—	—	—	流体１：クランを含む溶液 流体２：プルトニウム溶液等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
156	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	主配管（漏えい誘回収系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：プルトニウムを含む溶液等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
157	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	主配管（水素掃気系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：圧縮空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
158	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	主配管（水素掃気系，水熱防止掃気系）	主配管	②-2	安重	常設SA	Ｓ，1.25ｓ/(S)，1.25ｓ	主：分配設備 従：代替安全圧縮空気系	—	流体：圧縮空気	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
159	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	プルトニウム分配塔パルセータグローブボックス	—	②-2	非安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
160	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	クラン洗浄塔パルセータグローブボックス	—	②-2	非安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
161	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	クラン濃縮缶凝縮液受槽	—	②-2	非安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
162	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	凝縮器	—	②-2	非安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
163	再処理設備本体	分離施設	分配設備	—	—	蒸気発生器	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
164	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	第１一時貯留処理槽 エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
165	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	第７一時貯留処理槽 エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	常設SA	Ｓ，1.25ｓ/(S)，1.25ｓ	主：分離建屋一時貯留処理設備 従：代替安全冷却水系	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
166	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	第１一時貯留処理槽	容器	②-2	安重	常設SA	Ｓ，1.25ｓ/(S)，1.25ｓ	主：分離建屋一時貯留処理設備 従：代替安全冷却水系 従：代替換気設備	—		○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
167	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	第７一時貯留処理槽	容器	②-2	安重	常設SA	Ｓ，1.25ｓ/(S)，1.25ｓ	主：分離建屋一時貯留処理設備 従：代替安全冷却水系 従：代替換気設備	—		○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
168	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	分離建屋一時貯留処理槽第1セル 漏えい誘交流	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
169	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	第７一時貯留処理槽 スチームジェットポンプ漏えい液検知ポット	容器	②-2	非安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
170	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	第２一時貯留処理槽 エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	Ｓ，1.25ｓ/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
171	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	第８一時貯留処理槽	容器	②-2	安重	常設SA	Ｓ，1.25ｓ/(S)，1.25ｓ	主：分離建屋一時貯留処理設備 従：代替安全冷却水系 従：代替換気設備	—		○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
172	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	第２一時貯留処理槽 スチームジェットポンプ漏えい液検知ポット	容器	②-2	非安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
173	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	分離建屋一時貯留処理槽第1セル 漏えい誘交流	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
174	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	第２一時貯留処理槽	容器	②-2	安重	常設SA	Ｓ，1.25ｓ/(S)，1.25ｓ	主：分離建屋一時貯留処理設備 従：代替安全圧縮空気系 従：代替換気設備	—		—	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
175	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	第３一時貯留処理槽第１ エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	Ｓ，1.25ｓ/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
176	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	第３一時貯留処理槽第２ エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	Ｓ，1.25ｓ/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
177	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	第３一時貯留処理槽第３ エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	Ｓ，1.25ｓ/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
178	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	第３一時貯留処理槽気液分離ポット	容器	②-2	安重	—	Ｓ，1.25ｓ/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
179	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	第４一時貯留処理槽第２ エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	Ｓ，1.25ｓ/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
180	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	第４一時貯留処理槽第１ エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	Ｓ，1.25ｓ/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分		機器名称	機種	申請区	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用 （主従）	共用 （主従）	備考
651	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	第４一時貯留処理槽 スチームジェットポンプ漏えい液捕加ポット	容器	②-2	非安全	—	S:—	—	—
652	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	第４一時貯留処理槽	容器	②-2	安重	常設SA	S，1.25s/(S)，1.25s	主：分離建屋一時貯留処理設備 従：代替安全冷却水系 従：代替換気設備	—
653	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	分離建屋一時貯留処理槽第2セル漏えい液受皿	容器	②-2	安重	—	S:—	—	—
654	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	第３一時貯留処理槽	容器	②-2	安重	常設SA	S，1.25s/(S)，1.25s	主：分離建屋一時貯留処理設備 従：代替安全冷却水系 従：代替換気設備	—
655	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	第９一時貯留処理槽底面計測ポット	容器	②-2	非安重	—	S:—	—	—
656	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	第９一時貯留処理槽第１塩素イオン濃度計測ポット	容器	②-2	非安重	—	S:—	—	—
657	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	第９一時貯留処理槽第２塩素イオン濃度計測ポット	容器	②-2	非安重	—	S:—	—	—
658	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	第９一時貯留処理槽予備第２エアリフトポンプ液位ポット	容器	②-2	非安重	—	S:—	—	—
659	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	第５一時貯留処理槽 エアリフトポンプ液位ポット	容器	②-2	非安重	—	S:—	—	—
660	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	第５一時貯留処理槽 エアリフトポンプ液位ポット	容器	②-2	非安重	—	S:—	—	—
661	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	第３一時貯留処理槽第２密度ポット	容器	②-2	安重	—	S:—	—	—
662	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	第９一時貯留処理槽	容器	②-2	非安重	—	S，1.25s/—	—	—
663	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	第５一時貯留処理槽	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—
664	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	第１０一時貯留処理槽 エアリフトポンプ液位ポット	容器	②-2	非安重	—	S:—	—	—
665	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	第１０一時貯留処理槽 エアリフトポンプ液位ポット	容器	②-2	非安重	—	S:—	—	—
666	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	第１０一時貯留処理槽 エアリフトポンプ液位ポール槽	容器	②-2	非安重	—	S:—	—	—
667	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	第１０一時貯留処理槽	容器	②-2	非安重	—	S，1.25s/—	—	—
668	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	第６一時貯留処理槽	容器	②-2	安重	常設SA	S，1.25s/(S)，1.25s	主：分離建屋一時貯留処理設備 従：代替安全冷却水系 従：代替換気設備	—
669	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	分離建屋一時貯留処理槽第４セル 漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	S:—	—	—
670	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	第３一時貯留処理槽 予備第２高計測ポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—
671	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	第３一時貯留処理槽 予備第２エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—
672	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	第４一時貯留処理槽 予備第２エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—
673	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	第９一時貯留処理槽 予備高計測ポット	容器	②-2	非安重	—	S:—	—	—
674	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	第９一時貯留処理槽予備第２ エアリフトポンプ液位ポット	容器	②-2	非安重	—	S:—	—	—
675	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	第９一時貯留処理槽予備第２ エアリフトポンプ液位ポット	容器	②-2	非安重	—	S:—	—	—
676	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	分離建屋一時貯留処理槽第２セル 漏えい液受皿スチームジェットポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	S:—	—	—
677	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	分離建屋一時貯留処理槽第１セル 漏えい液受皿スチームジェットポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	S:—	—	—
678	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	主配管（溶液保持系）	主配管	②-2	安重/非安重	—	C:— S:— S，1.25s/—	—	—	流体：プルトニウムを含む溶液等
679	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	主配管（溶液保持系）	主配管	②-2	非安重	—	S:—	—	—	流体：クラッドを含む溶液等
680	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	主配管（漏えい液回収系）	主配管	②-2	安重	—	S:—	—	—	流体：廃気
681	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	主配管（漏えい液回収系）	主配管	②-2	安重	—	S:—	—	—	流体：プルトニウム・ウランを含む溶液等
682	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	主配管（放射熱除去系，再処理施設本体用，内部ループ蒸気系，冷却ライン等蒸気系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.25s	主：分離建屋一時貯留処理設備 従：代替安全冷却水系	—	流体１：クラッドを含む溶液等 流体２：冷却水 流体３：汽水
683	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	主配管（漏えい拡大防止系，貯槽等注水系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S，1.25s/(S)，1.25s	主：分離建屋一時貯留処理設備 従：代替安全冷却水系	—	流体１：クラッドを含む溶液等 流体２：冷却水 流体３：汽水
684	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	主配管（溶液保持系，漏えい拡大防止系，貯槽等注水系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S，1.25s/(S)，1.25s	主：分離建屋一時貯留処理設備 従：代替安全冷却水系	—	流体１：クラッドを含む溶液等 流体２：冷却水 流体３：汽水
685	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	主配管（水素掃気系）	主配管	②-2	安重	—	S:—	—	—	流体：圧縮空気
686	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	主配管（水素掃気系，水素掃気系，水素防止掃気系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.25s	主：分離建屋一時貯留処理設備 従：代替安全圧縮空気系	—	流体：圧縮空気
687	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	主配管（水素掃気系，貯槽等注水系，水素防止掃気系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.25s	主：分離建屋一時貯留処理設備 従：代替安全圧縮空気系 従：代替安全冷却水系	—	流体１：圧縮空気 流体２：冷却水 流体３：汽水
688	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	主配管（崩壊熱除去系：再処理施設本体用，内部ループ蒸気系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.25s	主：分離建屋一時貯留処理設備 従：代替安全冷却水系	—	流体１：冷却水 流体２：汽水
689	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	主配管（漏えい拡大防止系）	主配管	②-2	非安重	—	S:—	—	—	流体：プルトニウムを含む溶液等
690	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	主配管（溶液保持系，貯槽等注水系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S，1.25s/(S)，1.25s	主：分離建屋一時貯留処理設備 従：代替安全冷却水系	—	流体１：クラッドを含む溶液等 流体２：冷却水 流体３：汽水
691	再処理設備本体	精製施設	クラッド精製設備	—	—	アクティブ試薬設備第１室漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	C:—	—	—
692	再処理設備本体	精製施設	クラッド精製設備	—	—	アクティブ試薬設備第５室漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	C:—	—	—
693	再処理設備本体	精製施設	クラッド精製設備	—	—	アクティブ試薬設備第２室漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	C:—	—	—
694	再処理設備本体	精製施設	クラッド精製設備	—	—	アクティブ試薬設備第４室漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	C:—	—	—
695	再処理設備本体	精製施設	クラッド精製設備	—	—	クラン溶液供給槽	容器	②-2	非安重	—	S:—	—	—
696	再処理設備本体	精製施設	クラッド精製設備	—	—	クラン濃縮液供給槽	容器	②-2	非安重	—	S:—	—	—
697	再処理設備本体	精製施設	クラッド精製設備	—	—	クラン濃縮液第１受槽	容器	②-2	非安重	—	S:—	—	—
698	再処理設備本体	精製施設	クラッド精製設備	—	—	クラン濃縮液第１中間貯槽	容器	②-2	非安重	—	S:—	—	—
699	再処理設備本体	精製施設	クラッド精製設備	—	—	クラン濃縮液第２受槽	容器	②-2	非安重	—	S:—	—	—
700	再処理設備本体	精製施設	クラッド精製設備	—	—	クラン濃縮液第２中間貯槽	容器	②-2	非安重	—	S:—	—	—
701	再処理設備本体	精製施設	クラッド精製設備	—	—	クラン濃縮液第３中間貯槽	容器	②-2	非安重	—	S:—	—	—
702	再処理設備本体	精製施設	クラッド精製設備	—	—	クラン濃縮液	容器	②-2	非安重	—	S:—	—	—
703	再処理設備本体	精製施設	クラッド精製設備	—	—	抽出器	容器	②-2	非安重	—	S:—	—	—
704	再処理設備本体	精製施設	クラッド精製設備	—	—	核分裂生成物洗浄器	容器	②-2	非安重	—	S:—	—	—
705	再処理設備本体	精製施設	クラッド精製設備	—	—	逆抽出器	容器	②-2	非安重	—	S:—	—	—
706	再処理設備本体	精製施設	クラッド精製設備	—	—	クラン溶液ＴＢＰ洗浄器	容器	②-2	非安重	—	S:—	—	—
707	再処理設備本体	精製施設	クラッド精製設備	—	—	放射性配管分岐第１セル漏えい液受皿1	容器	②-2	非安重	—	S:—	—	—
708	再処理設備本体	精製施設	クラッド精製設備	—	—	放射性配管分岐第１セル漏えい液受皿2	容器	②-2	非安重	—	S:—	—	—
709	再処理設備本体	精製施設	クラッド精製設備	—	—	放射性配管分岐第１セル漏えい液受皿3	容器	②-2	非安重	—	S:—	—	—
710	再処理設備本体	精製施設	クラッド精製設備	—	—	放射性配管分岐第１セル漏えい液受皿4	容器	②-2	非安重	—	S:—	—	—
711	再処理設備本体	精製施設	クラッド精製設備	—	—	放射性配管分岐第１セル漏えい液受皿5	容器	②-2	非安重	—	S:—	—	—
712	再処理設備本体	精製施設	クラッド精製設備	—	—	放射性配管分岐第１セル漏えい液受皿6	容器	②-2	非安重	—	S:—	—	—
713	再処理設備本体	精製施設	クラッド精製設備	—	—	クラン溶液供給槽セル漏えい液受皿１	容器	②-2	非安重	—	S:—	—	—
714	再処理設備本体	精製施設	クラッド精製設備	—	—	クラン精製室セル漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	S:—	—	—
715	再処理設備本体	精製施設	クラッド精製設備	—	—	クラン溶液供給槽セル漏えい液受皿２	容器	②-2	非安重	—	S:—	—	—
716	再処理設備本体	精製施設	クラッド精製設備	—	—	濃縮洗浄器第３セル漏えい液受皿2	容器	②-2	非安重	—	S:—	—	—
717	再処理設備本体	精製施設	クラッド精製設備	—	—	クラン セル受皿	容器	②-2	非安重	—	S:—	—	—
718	再処理設備本体	精製施設	クラッド精製設備	—	—	主配管 [redacted]	主配管	②-2	非安重	—	C:—	—	—
719	再処理設備本体	精製施設	クラッド精製設備	—	—	主配管 [redacted]	主配管	②-2	非安重	—	C:—	—	—
720	再処理設備本体	精製施設	クラッド精製設備	—	—	主配管（溶液保持系）	主配管	②-2	非安重	—	S:—	—	—	流体：クラン及びプルトニウムを含む溶液

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分			機器名称	機種	申請回	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考
481	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	第４一時貯留処理槽 スチームジェットポンプ漏えい液検知ポット	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
482	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	第４一時貯留処理槽	容器	②-2	安重	常設SA	S, 1.2Ss/(S), 1.2Ss	主：分離建屋一時貯留処理設備 従：代替安全圧縮空気系 従：代替安全冷却水系 従：代替換気設備	—	
483	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	分離建屋一時貯留処理槽第2セル漏えい液受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	
484	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	第３一時貯留処理槽	容器	②-2	安重	常設SA	S, 1.2Ss/(S), 1.2Ss	主：分離建屋一時貯留処理設備 従：代替安全圧縮空気系 従：代替安全冷却水系 従：代替換気設備	—	
485	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	第９一時貯留処理槽流量計測ポット	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
486	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	第９一時貯留処理槽第１ エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
487	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	第９一時貯留処理槽第２ エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	[redacted]
488	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	第９一時貯留処理槽予備第２ エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	[redacted]
489	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	第５一時貯留処理槽 エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
490	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	第５一時貯留処理槽第１ エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—	
491	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	第５一時貯留処理槽第２ エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—	
492	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	第９一時貯留処理槽	容器	②-2	非安重	—	S, 1.2Ss/—	—	—	
493	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	第５一時貯留処理槽	容器	②-2	安重	—	S, 1.2Ss/—	—	—	
494	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	第１０一時貯留処理槽 エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
495	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	第１０一時貯留処理槽シール槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
496	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	第１０一時貯留処理槽	容器	②-2	非安重	—	S, 1.2Ss/—	—	—	
497	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	第６一時貯留処理槽	容器	②-2	安重	常設SA	S, 1.2Ss/(S), 1.2Ss	主：分離建屋一時貯留処理設備 従：代替安全冷却水系 従：代替換気設備	—	
498	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	分離建屋一時貯留処理槽第４セル 漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
499	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	第３一時貯留処理槽 予備流量計測ポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.2Ss/—	—	—	
500	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	第３一時貯留処理槽 予備第２エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.2Ss/—	—	—	
501	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	第４一時貯留処理槽 予備第２エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.2Ss/—	—	—	
502	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	第９一時貯留処理槽 予備流量計測ポット	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
503	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	第９一時貯留処理槽第２ エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	[redacted]
504	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	第９一時貯留処理槽第２ エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	[redacted]
505	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	第９一時貯留処理槽予備第２ エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	[redacted]
506	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	分離建屋一時貯留処理槽第２セル 漏えい液受皿スチームジェットポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	S/—	—	—	
507	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	分離建屋一時貯留処理槽第１セル 漏えい液受皿スチームジェットポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	S/—	—	—	
508	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	主配管（溶液保持系）	主配管	②-2	安重/非安重	—	C/— B/— S/— S, 1.2Ss/—	—	—	流体：プルトニウムを含む溶液等
509	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	主配管（溶液保持系）	主配管	②-2	非安重	—	B/—	—	—	流体：ウランを含む溶液等
510	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	主配管（漏えい液回収系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：蒸気
511	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	主配管（漏えい液回収系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：プルトニウムを含む溶液等
512	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	主配管（崩壊熱除去系：再処理施設本体用,内部ループ通水系,冷却コイル等通水系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S), 1.2Ss	主：分離建屋一時貯留処理設備 従：代替安全冷却水系	—	流体１：冷却水 流体２：汽水
513	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	主配管（漏えい拡大防止系,貯槽等注水系）	主配管	②-2	安重	常設SA	B/(S), 1.2Ss	主：分離建屋一時貯留処理設備 従：代替安全冷却水系	—	流体１：ウランを含む溶液等 流体２：冷却水 流体３：汽水
514	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	主配管（溶液保持系,漏えい拡大防止系,貯槽等注水系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S, 1.2Ss/(S), 1.2Ss	主：分離建屋一時貯留処理設備 従：代替安全冷却水系	—	流体１：ウランを含む溶液等 流体２：冷却水 流体３：汽水
515	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	主配管（水素掃気系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：圧縮空気
516	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	主配管（水素掃気系,未然防止掃気系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S), 1.2Ss	主：分離建屋一時貯留処理設備 従：代替安全圧縮空気系	—	流体：圧縮空気
517	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	主配管（水素掃気系,貯槽等注水系,未然防止掃気系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S), 1.2Ss	主：分離建屋一時貯留処理設備 従：代替安全圧縮空気系 従：代替安全冷却水系	—	流体１：圧縮空気 流体２：冷却水 流体３：汽水
518	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	主配管（崩壊熱除去系：再処理施設本体用,内部ループ通水系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S), 1.2Ss	主：分離建屋一時貯留処理設備 従：代替安全冷却水系	—	流体１：冷却水 流体２：汽水
519	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	主配管（漏えい拡大防止系）	主配管	②-2	非安重	—	B/—	—	—	流体：プルトニウムを含む溶液等
520	再処理設備本体	分離施設	分離建屋一時貯留処理設備	—	—	主配管（溶液保持系,貯槽等注水系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S, 1.2Ss/(S), 1.2Ss	主：分離建屋一時貯留処理設備 従：代替安全冷却水系	—	流体１：ウランを含む溶液等 流体２：冷却水 流体３：汽水
521	再処理設備本体	精製施設	ウラン精製設備	—	—	アクティブ試薬設備第１室漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	C/—	—	—	
522	再処理設備本体	精製施設	ウラン精製設備	—	—	アクティブ試薬設備第５室漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	C/—	—	—	
523	再処理設備本体	精製施設	ウラン精製設備	—	—	アクティブ試薬設備第２室漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	C/—	—	—	
524	再処理設備本体	精製施設	ウラン精製設備	—	—	アクティブ試薬設備第４室漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	C/—	—	—	
525	再処理設備本体	精製施設	ウラン精製設備	—	—	ウラン溶液供給槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
526	再処理設備本体	精製施設	ウラン精製設備	—	—	ウラン濃縮缶供給槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
527	再処理設備本体	精製施設	ウラン精製設備	—	—	ウラン濃縮液第１受槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
528	再処理設備本体	精製施設	ウラン精製設備	—	—	ウラン濃縮液第１中間貯槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
529	再処理設備本体	精製施設	ウラン精製設備	—	—	ウラン濃縮液第２受槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
530	再処理設備本体	精製施設	ウラン精製設備	—	—	ウラン濃縮液第２中間貯槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
531	再処理設備本体	精製施設	ウラン精製設備	—	—	ウラン濃縮液第３中間貯槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
532	再処理設備本体	精製施設	ウラン精製設備	—	—	ウラン濃縮缶	容器	②-2	非安重	—	B-1/—	—	—	
533	再処理設備本体	精製施設	ウラン精製設備	—	—	抽出器	容器	②-2	非安重	—	B-1/—	—	—	
534	再処理設備本体	精製施設	ウラン精製設備	—	—	核分裂生成物洗浄器	容器	②-2	非安重	—	B-1/—	—	—	
535	再処理設備本体	精製施設	ウラン精製設備	—	—	逆抽出器	容器	②-2	非安重	—	B-1/—	—	—	
536	再処理設備本体	精製施設	ウラン精製設備	—	—	ウラン溶液ＴＢＰ洗浄器	容器	②-2	非安重	—	B-1/—	—	—	
537	再処理設備本体	精製施設	ウラン精製設備	—	—	放射性配管分岐第1セル漏えい液受皿1	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
538	再処理設備本体	精製施設	ウラン精製設備	—	—	放射性配管分岐第1セル漏えい液受皿2	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
539	再処理設備本体	精製施設	ウラン精製設備	—	—	放射性配管分岐第1セル漏えい液受皿3	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
540	再処理設備本体	精製施設	ウラン精製設備	—	—	放射性配管分岐第1セル漏えい液受皿4	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
541	再処理設備本体	精製施設	ウラン精製設備	—	—	放射性配管分岐第1セル漏えい液受皿5	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
542	再処理設備本体	精製施設	ウラン精製設備	—	—	放射性配管分岐第1セル漏えい液受皿6	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
543	再処理設備本体	精製施設	ウラン精製設備	—	—	ウラン溶液供給槽セル漏えい液受皿１	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
544	再処理設備本体	精製施設	ウラン精製設備	—	—	ウラン精製器セル漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
545	再処理設備本体	精製施設	ウラン精製設備	—	—	ウラン溶液供給槽セル漏えい液受皿２	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
546	再処理設備本体	精製施設	ウラン精製設備	—	—	ウラン濃縮缶供給槽セル漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
547	再処理設備本体	精製施設	ウラン精製設備	—	—	ウラン濃縮液第１中間貯槽室漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
548	再処理設備本体	精製施設	ウラン精製設備	—	—	ウラン濃縮缶セル漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
549	再処理設備本体	精製施設	ウラン精製設備	—	—	リサイクル槽セル漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
550	再処理設備本体	精製施設	ウラン精製設備	—	—	ウラン濃縮液第２中間貯槽室漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
551	再処理設備本体	精製施設	ウラン精製設備	—	—	ウラン系極低レベル無塩廃液受槽室漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
552	再処理設備本体	精製施設	ウラン精製設備	—	—	溶媒洗浄器第３セル漏えい液受皿2	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
553	再処理設備本体	精製施設	ウラン精製設備	—	—	ウランモニタセル漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
554	再処理設備本体	精製施設	ウラン精製設備	—	—	主要弁[redacted]	主要弁	②-2	非安重	—	C/—	—	—	
555	再処理設備本体	精製施設	ウラン精製設備	—	—	主要弁[redacted]	主要弁	②-2	非安重	—	C/—	—	—	
556	再処理設備本体	精製施設	ウラン精製設備	—	—	主配管（溶液保持系）	主配管	②-2	非安重	—	B/—	—	—	流体：ウラン及びプルトニウムを含む溶液

番号	第二十一条第1項第五号	第二十二条第1項	第二十二条第2項第一号	第二十二条第2項第二号	第二十二条第2項第三号	第二十二条第2項第四号	第二十二条第2項第五号	第二十二条第2項第六号	第二十三条第1項	第二十三条第2項	第二十三条第3項	第二十三条第4項	第二十三条第5項第一号	第二十三条第5項第二号	第二十四条第1項第一号	第二十四条第1項第二号	第二十四条第1項第三号	第二十四条第1項第四号	第二十四条第1項第五号	第二十五条第1項	第二十六条第1項	第二十六条第2項	第二十七条第1項	第二十七条第2項	第二十八条第1項第一号	第二十八条第1項第二号	第二十八条第1項第三号	第二十八条第1項第四号	第二十九条第1項	第二十九条第2項	第二十九条第3項第一号	第二十九条第3項第二号	第二十九条第4項	第二十九条第5項	第三十条第1項	第三十条第2項	第三十一条第1項	第三十一条第2項	第三十二条第1項第一号（注1）	第三十二条第1項第二号（注1）	第三十三条第1項第一号	第三十三条第1項第二号	第三十三条第2項	第三十四条第1項（注2）	第三十五条第1項	第三十五条第2項	第三十五条第3項	第三十五条第4項第一号	第三十五条第4項第二号	第三十六条第1項第一号	第三十六条第1項第二号	第三十六条第1項第三号	第三十六条第1項第四号	第三十六条第1項第五号	第三十六条第1項第六号	第三十六条第1項第七号	第三十六条第2項	第三十六条第3項第一号	第三十六条第3項第二号	第三十六条第3項第三号	第三十六条第3項第四号	第三十六条第3項第五号	第三十六条第3項第六号	第三十七条第1項第一号	第三十七条第1項第二号イ	第三十七条第1項第二号ロ	第三十七条第1項第二号ハ	第三十七条第1項第二号ニ	第三十七条第2項	第三十八条第1項第一号	第三十八条第1項第二号	第三十八条第1項第三号	第三十九条第1項第一号	第三十九条第1項第二号	第三十九条第1項第三号
481	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
482	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	○	○	—	○	○	—	○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	○	○	○	○	○	○	—	—	—	○	○	○
483	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
484	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	○	○	—	○	○	—	○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	○	○	○	○	○	○	—	—	—	○	○	○
485	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
486	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
487	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
488	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
489	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
490	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
491	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
492	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	《○》														—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
493	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	《○》														—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
494	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
495	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
496	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	《○》														—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
497	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	○	○	—	○	○	—	○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	○	○	○	○	○	○	—	—	—	○	○	○
498	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
499	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	《○》														—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
500	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	《○》														—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
501	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	《○》														—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
502	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
503	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
504	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
505	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
506	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
507	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
508	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	《○》														—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
509	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
510	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
511	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
512	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	○	—	—	○	○	—	○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	○	—	—	—	○	○	—
513	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	○	—	—	○	○	—	○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	○	○	○	○	○	○	—	—	—	—	○	—
514	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	○	—	—	○	○	—	○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	○	○	○	○	○	○	—	—	—	—	○	—
515	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
516	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	○	○	—	○	○	—	○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	○	○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—
517	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	○	○	—	○	○	—	○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	○	○	○	○	○	○	—	—	—	—	○	—
518	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	○	—	—	○	○	—	○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	○	—	—	—	○	—	—
519	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
520	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	○	—	—	○	○	—	○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	○	○	○	○	○	○	—	—	—	—	○	—
521	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
522	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
523	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
524	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
525	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
526	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
527	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
528	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
529	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
530	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
531	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
532	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
533	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
534	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
535	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
536	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
537	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
538	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
539	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
540	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
541	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
542	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
543	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
544	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
545	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
546	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
547	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
548	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
549	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
550	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
551	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
552	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
553	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
554	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
555	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
556	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分		機器名称	機種	申請回	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用 （主従）	共用 （主従）	備考	第二十九条第一項第四号	第四十条第一項第一号	第四十条第一項第二号	第四十条第一項第四号	第四十一条第一項第一号	第四十一条第一項第二号	第四十一条第一項第四号	第四十二条第一項	第四十三条第二項	第四十三条第一項第一号	第四十三条第一項第二号	第四十三条第一項第四号	第四十四条第一項	第四十五条第一項	第四十六条第一項	第四十七条第一項	第四十七条第二項	第四十八条第一項	第四十九条第一項	第四十九条第二項	第五十条第一項第一号	第五十条第一項第二号	第五十条第一項第四号	第五十一条第二項	第五十一条第一項
651	再処理設備本体	分離施設	分離建屋―時貯留処理設備	—	—	第４一時貯留処理槽 スチームジェットポンプ漏えい液検知ポット	容器	②-2	非安重	—	Ｓ/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
652	再処理設備本体	分離施設	分離建屋―時貯留処理設備	—	—	第４一時貯留処理槽	容器	②-2	安重	常設SA	Ｓ，1.2Ss*(S)，1.2Ss	主：分離建屋―時貯留処理設備 従：代替安全冷却系系 従：代替換気設備	—	○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
653	再処理設備本体	分離施設	分離建屋―時貯留処理設備	—	—	分離建屋―時貯留処理槽第2セル漏えい液受皿	容器	②-2	安重	—	Ｓ/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
654	再処理設備本体	分離施設	分離建屋―時貯留処理設備	—	—	第３一時貯留処理槽	容器	②-2	安重	常設SA	Ｓ，1.2Ss*(S)，1.2Ss	主：分離建屋―時貯留処理設備 従：代替安全冷却系系 従：代替換気設備	—	○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
655	再処理設備本体	分離施設	分離建屋―時貯留処理設備	—	—	第９一時貯留処理槽底蓋計測ポット	容器	②-2	非安重	—	Ｂ/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
656	再処理設備本体	分離施設	分離建屋―時貯留処理設備	—	—	第９一時貯留処理槽第１室漏えい液受皿 エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	非安重	—	Ｂ/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
657	再処理設備本体	分離施設	分離建屋―時貯留処理設備	—	—	第９一時貯留処理槽第２室漏えい液受皿 エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	非安重	—	Ｂ/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
658	再処理設備本体	分離施設	分離建屋―時貯留処理設備	—	—	第９一時貯留処理槽第１室漏えい液受皿 エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	非安重	—	Ｂ/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
659	再処理設備本体	分離施設	分離建屋―時貯留処理設備	—	—	第９一時貯留処理槽第２室漏えい液受皿 エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	Ｂ/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
660	再処理設備本体	分離施設	分離建屋―時貯留処理設備	—	—	第９一時貯留処理槽	容器	②-2	非安重	—	Ｓ，1.2Ss/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
661	再処理設備本体	分離施設	分離建屋―時貯留処理設備	—	—	第５一時貯留処理槽	容器	②-2	安重	—	Ｓ，1.2Ss/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
662	再処理設備本体	分離施設	分離建屋―時貯留処理設備	—	—	第１０一時貯留処理槽	容器	②-2	非安重	—	Ｓ，1.2Ss/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
663	再処理設備本体	分離施設	分離建屋―時貯留処理設備	—	—	第１０一時貯留処理槽 エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	非安重	—	Ｂ/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
664	再処理設備本体	分離施設	分離建屋―時貯留処理設備	—	—	第１０一時貯留処理槽シール槽	容器	②-2	非安重	—	Ｂ/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
665	再処理設備本体	分離施設	分離建屋―時貯留処理設備	—	—	第１０一時貯留処理槽	容器	②-2	非安重	—	Ｓ，1.2Ss/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
666	再処理設備本体	分離施設	分離建屋―時貯留処理設備	—	—	第６一時貯留処理槽	容器	②-2	安重	常設SA	Ｓ，1.2Ss*(S)，1.2Ss	主：分離建屋―時貯留処理設備 従：代替安全冷却系系 従：代替換気設備	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
667	再処理設備本体	分離施設	分離建屋―時貯留処理設備	—	—	分離建屋―時貯留処理槽第１セル 漏えい液受皿スチームジェットポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	Ｓ/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
668	再処理設備本体	分離施設	分離建屋―時貯留処理設備	—	—	分離建屋―時貯留処理槽第４セル 漏えい検知器	容器	②-2	非安重	—	Ｂ/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
669	再処理設備本体	分離施設	分離建屋―時貯留処理設備	—	—	第３一時貯留処理槽 予備第２エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	Ｓ，1.2Ss/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
670	再処理設備本体	分離施設	分離建屋―時貯留処理設備	—	—	第３一時貯留処理槽 予備第３エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	Ｓ，1.2Ss/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
671	再処理設備本体	分離施設	分離建屋―時貯留処理設備	—	—	第３一時貯留処理槽 予備第４エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	非安重	—	Ｂ/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
672	再処理設備本体	分離施設	分離建屋―時貯留処理設備	—	—	第３一時貯留処理槽 予備高量計測ポット	容器	②-2	非安重	—	Ｂ/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
673	再処理設備本体	分離施設	分離建屋―時貯留処理設備	—	—	第３一時貯留処理槽 エアリフトポンプ漏えい液受皿２	容器	②-2	非安重	—	Ｂ/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
674	再処理設備本体	分離施設	分離建屋―時貯留処理設備	—	—	第９一時貯留処理槽 エアリフトポンプ漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	Ｂ/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
675	再処理設備本体	分離施設	分離建屋―時貯留処理設備	—	—	第９一時貯留処理槽 エアリフトポンプ漏えい液受皿２	容器	②-2	非安重	—	Ｂ/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
676	再処理設備本体	分離施設	分離建屋―時貯留処理設備	—	—	第９一時貯留処理槽 エアリフトポンプ漏えい液受皿３	容器	②-2	非安重	—	Ｂ/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
677	再処理設備本体	分離施設	分離建屋―時貯留処理設備	—	—	第９一時貯留処理槽 エアリフトポンプ漏えい液受皿４	容器	②-2	非安重	—	Ｂ/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
678	再処理設備本体	分離施設	分離建屋―時貯留処理設備	—	—	第９一時貯留処理槽 エアリフトポンプ漏えい液受皿５	容器	②-2	非安重	—	Ｂ/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
679	再処理設備本体	分離施設	分離建屋―時貯留処理設備	—	—	第９一時貯留処理槽 エアリフトポンプ漏えい液受皿６	容器	②-2	非安重	—	Ｂ/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
680	再処理設備本体	分離施設	分離建屋―時貯留処理設備	—	—	第９一時貯留処理槽 予備高量計測ポット	容器	②-2	非安重	—	Ｂ/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
681	再処理設備本体	分離施設	分離建屋―時貯留処理設備	—	—	第９一時貯留処理槽 エアリフトポンプ漏えい液受皿２	容器	②-2	非安重	—	Ｂ/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
682	再処理設備本体	分離施設	分離建屋―時貯留処理設備	—	—	第９一時貯留処理槽 エアリフトポンプ漏えい液受皿３	容器	②-2	非安重	—	Ｂ/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
683	再処理設備本体	分離施設	分離建屋―時貯留処理設備	—	—	第９一時貯留処理槽 エアリフトポンプ漏えい液受皿４	容器	②-2	非安重	—	Ｂ/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
684	再処理設備本体	分離施設	分離建屋―時貯留処理設備	—	—	第９一時貯留処理槽 エアリフトポンプ漏えい液受皿５	容器	②-2	非安重	—	Ｂ/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
685	再処理設備本体	分離施設	分離建屋―時貯留処理設備	—	—	第９一時貯留処理槽 エアリフトポンプ漏えい液受皿６	容器	②-2	非安重	—	Ｂ/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
686	再処理設備本体	分離施設	分離建屋―時貯留処理設備	—	—	第９一時貯留処理槽 予備高量計測ポット	容器	②-2	非安重	—	Ｂ/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
687	再処理設備本体	分離施設	分離建屋―時貯留処理設備	—	—	第９一時貯留処理槽第２ エアリフトポンプ漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	Ｂ/—	—	[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
688	再処理設備本体	分離施設	分離建屋―時貯留処理設備	—	—	第９一時貯留処理槽予備第２ エアリフトポンプ漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	Ｂ/—	—	[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
689	再処理設備本体	分離施設	分離建屋―時貯留処理設備	—	—	第９一時貯留処理槽 エアリフトポンプ漏えい液受皿２	容器	②-2	非安重	—	Ｂ/—	—	[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
690	再処理設備本体	分離施設	分離建屋―時貯留処理設備	—	—	第９一時貯留処理槽予備第２ エアリフトポンプ漏えい液受皿２	容器	②-2	非安重	—	Ｂ/—	—	[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
691	再処理設備本体	分離施設	分離建屋―時貯留処理設備	—	—	第９一時貯留処理槽 エアリフトポンプ漏えい液受皿３	容器	②-2	非安重	—	Ｂ/—	—	[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
692	再処理設備本体	分離施設	分離建屋―時貯留処理設備	—	—	第９一時貯留処理槽予備第２ エアリフトポンプ漏えい液受皿３	容器	②-2	非安重	—	Ｂ/—	—	[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
693	再処理設備本体	分離施設	分離建屋―時貯留処理設備	—	—	第９一時貯留処理槽 エアリフトポンプ漏えい液受皿４	容器	②-2	非安重	—	Ｂ/—	—	[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
694	再処理設備本体	分離施設	分離建屋―時貯留処理設備	—	—	第９一時貯留処理槽予備第２ エアリフトポンプ漏えい液受皿４	容器	②-2	非安重	—	Ｂ/—	—	[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
695	再処理設備本体	分離施設	分離建屋―時貯留処理設備	—	—	第９一時貯留処理槽 エアリフトポンプ漏えい液受皿５	容器	②-2	非安重	—	Ｂ/—	—	[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
696	再処理設備本体	分離施設	分離建屋―時貯留処理設備	—	—	第９一時貯留処理槽予備第２ エアリフトポンプ漏えい液受皿５	容器	②-2	非安重	—	Ｂ/—	—	[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
697	再処理設備本体	分離施設	分離建屋―時貯留処理設備	—	—	第９一時貯留処理槽 エアリフトポンプ漏えい液受皿６	容器	②-2	非安重	—	Ｂ/—	—	[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
698	再処理設備本体	分離施設	分離建屋―時貯留処理設備	—	—	第９一時貯留処理槽予備第２ エアリフトポンプ漏えい液受皿６	容器	②-2	非安重	—	Ｂ/—	—	[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
699	再処理設備本体	分離施設	分離建屋―時貯留処理設備	—	—	第９一時貯留処理槽 予備高量計測ポット	容器	②-2	非安重	—	Ｂ/—	—	[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
700	再処理設備本体	分離施設	分離建屋―時貯留処理設備	—	—	第９一時貯留処理槽 エアリフトポンプ漏えい液受皿２	容器	②-2	非安重	—	Ｂ/—	—	[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
701	再処理設備本体	分離施設	分離建屋―時貯留処理設備	—	—	第９一時貯留処理槽予備第２ エアリフトポンプ漏えい液受皿２	容器	②-2	非安重	—	Ｂ/—	—	[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
702	再処理設備本体	分離施設	分離建屋―時貯留処理設備	—	—	第９一時貯留処理槽 エアリフトポンプ漏えい液受皿３	容器	②-2	非安重	—	Ｂ/—	—	[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
703	再処理設備本体	分離施設	分離建屋―時貯留処理設備	—	—	第９一時貯留処理槽予備第２ エアリフトポンプ漏えい液受皿３	容器	②-2	非安重	—	Ｂ/—	—	[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
704	再処理設備本体	分離施設	分離建屋―時貯留処理設備	—	—	第９一時貯留処理槽 エアリフトポンプ漏えい液受皿４	容器	②-2	非安重	—	Ｂ/—	—	[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
705	再処理設備本体	分離施設	分離建屋―時貯留処理設備	—	—	第９一時貯留処理槽予備第２ エアリフトポンプ漏えい液受皿４	容器	②-2	非安重	—	Ｂ/—	—	[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
706	再処理設備本体	分離施設	分離建屋―時貯留処理設備	—	—	分離建屋―時貯留処理槽第２セル 漏えい液受皿スチームジェットポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	Ｓ/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
707	再処理設備本体	分離施設	分離建屋―時貯留処理設備	—	—	分離建屋―時貯留処理槽第１セル 漏えい液受皿スチームジェットポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	Ｓ/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
708	再処理設備本体	分離施設	分離建屋―時貯留処理設備	—	—	主配管（溶液保持系）	主配管	②-2	安重/非安重	—	Ｃ/— Ｂ/— Ｓ/— Ｓ，1.2Ss/—	—	—	流体：プルトニウムを含む溶液等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
709	再処理設備本体	分離施設	分離建屋―時貯留処理設備	—	—	主配管（溶液保持系）	主配管	②-2	非安重	—	Ｂ/—	—	—	流体：クランを含む溶液等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
710	再処理設備本体	分離施設	分離建屋―時貯留処理設備	—	—	主配管（蒸気・排気系）	主配管	②-2	安重	—	Ｓ/—	—	—	流体：蒸気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
711	再処理設備本体	分離施設	分離建屋―時貯留処理設備	—	—	主配管（溶液保持系，圧縮空気系）	主配管	②-2	安重	常設SA	Ｓ/(S)，1.2Ss	主：分離建屋―時貯留処理設備 従：代替安全冷却系系	—	流体：プルトニウムを含む溶液等 流体２：冷却水 流体３：蒸気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
712	再処理設備本体	分離施設	分離建屋―時貯留処理設備	—	—	主配管（溶液保持系，圧縮空気系）	主配管	②-2	安重	常設SA	Ｓ/(S)，1.2Ss	主：分離建屋―時貯留処理設備 従：代替安全冷却系系	—	流体１：クランを含む溶液等 流体２：冷却水 流体３：蒸気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
713	再処理設備本体	分離施設	分離建屋―時貯留処理設備	—	—	主配管（溶液保持系，圧縮空気系）	主配管	②-2	安重	常設SA	Ｓ，1.2Ss*(S)，1.2Ss	主：分離建屋―時貯留処理設備 従：代替安全冷却系系	—	流体１：クランを含む溶液等 流体２：冷却水 流体３：蒸気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
714	再処理設備本体	分離施設	分離建屋―時貯留処理設備	—	—	主配管（溶液保持系，圧縮空気系）	主配管	②-2	安重	常設SA	Ｓ，1.2Ss*(S)，1.2Ss	主：分離建屋―時貯留処理設備 従：代替安全冷却系系	—	流体１：クランを含む溶液等 流体２：冷却水 流体３：蒸気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
715	再処理設備本体	分離施設	分離建屋―時貯留処理設備	—	—	主配管（水素掃気系）	主配管	②-2	安重	—	Ｓ/—	—	—	流体：圧縮空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
716	再処理設備本体	分離施設	分離建屋―時貯留処理設備	—	—	主配管（水素掃気系，圧縮空気系）	主配管	②-2	安重	常設SA	Ｓ/(S)，1.2Ss	主：分離建屋―時貯留処理設備 従：代替安全圧縮空気系	—	流体：圧縮空気	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
717	再処理設備本体	分離施設	分離建屋―時貯留処理設備	—	—	主配管（水素掃気系，貯槽等注水系，水熱防止掃気系）	主配管	②-2	安重	常設SA	Ｓ/(S)，1.2Ss	主：分離建屋―時貯留処理設備 従：代替安全圧縮空気系 従：代替安全冷却系系	—	流体１：圧縮空気 流体２：冷却水 流体３：蒸気	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
718	再処理設備本体	分離施設	分離建屋―時貯留処理設備	—	—	主配管（崩壊熱除去系：再処理施設本体用，内部ループ通水系）	主配管	②-2	安重	常設SA	Ｓ/(S)，1.2Ss	主：分離建屋―時貯留処理設備 従：代替安全冷却系系	—	流体１：冷却水 流体２：汽水	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
719	再処理設備本体	分離施設	分離建屋―時貯留処理設備	—	—	主配管（漏えい拡大防止系）	主配管	②-2	非安重	—	Ｂ/—	—	—	流体：プルトニウムを含む溶液等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
720	再処理設備本体	分離施設	分離建屋―時貯留処理設備	—	—	主配管（溶液保持系，貯槽等注水系）	主配管	②-2	安重	常設SA	Ｓ，1.2Ss*(S)，1.2Ss	主：分離建屋―時貯留処理設備 従：代替安全冷却系系	—	流体１：クランを含む溶液等 流体２：冷却水 流体３：汽水	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
721	再処理設備本体	精製施設	クラン精製設備	—	—	アクティブ試薬設備第１室漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	Ｃ/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
722	再処理設備本体	精製施設	クラン精製設備	—	—	アクティブ試薬設備第５室漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	Ｃ/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
723	再処理設備本体	精製施設	クラン精製設備	—	—	アクティブ試薬設備第２室漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	Ｃ/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
724	再処理設備本体	精製施設	クラン精製設備	—	—	アクティブ試薬設備第４室漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	Ｃ/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
725	再処理設備本体	精製施設	クラン精製設備	—	—	クラン溶液供給槽	容器	②-2	非安重	—	Ｂ/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
726	再処理設備本体	精製施設	クラン精製設備	—	—	クラン濃縮缶供給槽	容器	②-2	非安重	—	Ｂ/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
727	再処理設備本体	精製施設	クラン精製設備	—	—	クラン濃縮液第１受槽	容器	②-2	非安重	—	Ｂ/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
728	再処理設備本体	精製施設	クラン精製設備	—	—	クラン濃縮液第１中間貯槽	容器	②-2	非安重	—	Ｂ/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
729	再処理設備本体	精製施設	クラン精製設備	—	—	クラン濃縮液第２受槽	容器	②-2	非安重	—	Ｂ/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
730	再処理設備本体	精製施設	クラン精製設備	—	—	クラン濃縮液第２中間貯槽	容器	②-2	非安重	—	Ｂ/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
731	再処理設備本体	精製施設	クラン精製設備	—	—	クラン濃縮液第３中間貯槽	容器	②-2	非安重	—	Ｂ/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
732	再処理設備本体	精製施設	クラン精製設備	—	—	クラン濃縮缶	容器	②-2	非安重	—	Ｂ/Ｌ/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
733	再処理設備本体	精製施設	クラン精製設備	—	—	除出器	容器	②-2	非安重	—	Ｂ/Ｌ/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
734	再処理設備本体	精製施設	クラン精製設備	—	—	供分晋生成物洗浄器	容器	②-2	非安重	—	Ｂ/Ｌ/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
735	再処理設備本体	精製施設	クラン精製設備	—	—	逆除出器	容器	②-2	非安重	—	Ｂ/Ｌ/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
736	再処理設備本体	精製施設	クラン精製設備	—	—	クラン溶液ＴＢＰ洗浄器	容器	②-2	非安重	—	Ｂ/Ｌ/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
737	再処理設備本体	精製施設	クラン精製設備	—	—	放射性配管分岐第1セル漏えい液受皿1	容器	②-2	非安重	—	Ｂ/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
738	再処理設備本体	精製施設	クラン精製設備	—	—	放射性配管分岐第1セル漏えい液受皿2	容器	②-2	非安重	—	Ｂ/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
739	再処理設備本体	精製施設	クラン精製設備	—	—	放射性配管分岐第1セル漏えい液受皿3	容器	②-2	非安重	—	Ｂ/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
740	再処理設備本体	精製施設	クラン精製設備	—	—	放射性配管分岐第1セル漏えい液受皿4	容器	②-2	非安重	—	Ｂ/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
741	再処理設備本体	精製施設	クラン精製設備	—	—	放射性配管分岐第1セル漏えい液受皿5	容器	②-2	非安重	—	Ｂ/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
742	再処理設備本体	精製施設	クラン精製設備	—	—	放射性配管分岐第1セル漏えい液受皿6	容器	②-2	非安重	—	Ｂ/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
743	再処理設備本体	精製施設	クラン精製設備	—	—	クラン溶液供給槽セル漏えい液受皿１	容器	②-2	非安重	—	Ｂ/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
744	再処理設備本体	精製施設	クラン精製設備	—	—	クラン精製設備セル漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	Ｂ/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
745	再処理設備本体	精製施設	クラン精製設備	—	—	クラン溶液供給槽セル漏えい液受皿２	容器	②-2	非安重

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分		機器名称	機種	申請回	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考
557	再処理設備本体	精製施設	ウラン精製設備	—	—	主配管（溶液保持系）	主配管	②-2	非安重	—	S/—	—	—	流体：硝酸ウラニル溶液
558	再処理設備本体	精製施設	ウラン精製設備	—	—	主配管（屈よい拡大防止系）	主配管	②-2	非安重	—	S/—	—	—	流体：硝酸ウラニル溶液
559	再処理設備本体	精製施設	ウラン精製設備	—	—	ウラン濃縮缶凝縮液受槽	—	②-2	非安重	—	S/—	—	—	
560	再処理設備本体	精製施設	ウラン精製設備	—	—	ウラン洗浄塔	—	②-2	非安重	—	S/—	—	—	
561	再処理設備本体	精製施設	ウラン精製設備	—	—	ウラナス製造器	—	②-2	非安重	—	S/—	—	—	
562	再処理設備本体	精製施設	ウラン精製設備	—	—	第１気液分離槽	—	②-2	非安重	—	S/—	—	—	
563	再処理設備本体	精製施設	ウラン精製設備	—	—	洗浄塔	—	②-2	非安重	—	S/—	—	—	
564	再処理設備本体	精製施設	ウラン精製設備	—	—	第２気液分離槽	—	②-2	非安重	—	S/—	—	—	
565	再処理設備本体	精製施設	ウラン精製設備	—	—	ウラナス溶液受槽	—	②-2	非安重	—	S/—	—	—	
566	再処理設備本体	精製施設	ウラン精製設備	—	—	ウラナス溶液中間貯槽	—	②-2	非安重	—	S/—	—	—	
567	再処理設備本体	精製施設	ウラン精製設備	—	—	抽出廃液ＴＢＰ洗浄器	—	②-2	非安重	—	B-1/—	—	—	
568	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	ＡＴＲ配管収納容器	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	
569	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム溶液供給槽	容器	②-2	安重	常設SA	S，1.2Ss/(S)，1.2Ss	主：プルトニウム精製設備 従：代替安全圧縮空気系 代替換気設備	—
570	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	低濃度プルトニウム溶液受槽	容器	②-2	非安重	—	S/—	—	—
571	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	抽出廃液受槽	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—
572	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	抽出廃液中間貯槽	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—
573	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	補助油水分離槽	容器	②-2	安重	—	S，1.2Ss/—	—	—
574	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム溶液受槽	容器	②-2	安重	常設SA	S，1.2Ss/(S)，1.2Ss	主：プルトニウム精製設備 従：代替換気設備 代替安全圧縮空気系 代替安全冷却水系	—
575	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	油水分離槽	容器	②-2	安重	常設SA	S，1.2Ss/(S)，1.2Ss	主：プルトニウム精製設備 従：代替換気設備 代替安全圧縮空気系 代替安全冷却水系	—
576	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム濃縮缶供給槽	容器	②-2	安重	常設SA	S，1.2Ss/(S)，1.2Ss	主：プルトニウム精製設備 従：代替換気設備 代替安全圧縮空気系 代替安全冷却水系	—
577	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム溶液一時貯槽	容器	②-2	安重	常設SA	S/S，1.2Ss	主：プルトニウム精製設備 従：代替換気設備 代替安全圧縮空気系 代替安全冷却水系	—
578	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	凝縮液受槽	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—
579	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム濃縮液受槽	容器	②-2	安重	常設SA	S，1.2Ss/(S)，1.2Ss	主：プルトニウム精製設備 従：代替換気設備 代替安全圧縮空気系 代替安全冷却水系	—
580	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	リサイクル槽	容器	②-2	安重	常設SA	S，1.2Ss/(S)，1.2Ss	主：プルトニウム精製設備 従：代替換気設備 代替安全圧縮空気系 代替安全冷却水系	—
581	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	希釈槽	容器	②-2	安重	常設SA	S，1.2Ss/(S)，1.2Ss	主：プルトニウム精製設備 従：代替換気設備 代替安全圧縮空気系 代替安全冷却水系	—
582	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム濃縮液一時貯槽	容器	②-2	安重	常設SA	S，1.2Ss/(S)，1.2Ss	主：プルトニウム精製設備 従：代替換気設備 代替安全圧縮空気系 代替安全冷却水系	—
583	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム濃縮液計量槽	容器	②-2	安重	常設SA	S，1.2Ss/(S)，1.2Ss	主：プルトニウム精製設備 従：代替換気設備 代替安全圧縮空気系 代替安全冷却水系	—

| 第四条第１項 | 第四条第２項 | 第四条第３項 | 第五条第１項 | 第六条第１項 | 第六条第２項 | 第六条第３項 | 第七条第１項 | 第七条第２項 | 第八条第１項 | 第八条第２項 | 第八条第３項 | 第九条第１項 | 第十条第１項 | 第十条第１項第一号 | 第十条第１項第二号 | 第十条第１項第三号 | 第十条第１項第四号 | 第十条第１項第五号 | 第十条第１項第六号 | 第十条第１項第七号 | 第十条第１項第八号 | 第十条第１項第九号 | 第十条第１項第十号イ | 第十条第１項第十号ロ | 第十条第１項第十号ハ | 第十条第１項第十号ニ | 第十一条第１項 | 第十二条第１項 | 第十三条第１項 | 第十四条第１項第１号 | 第十四条第１項第２号 | 第十四条第１項第３号 | 第十五条第１項 | 第十六条第１項 | 第十六条第２項 | 第十六条第３項 | 第十六条第４項 | 第十六条第５項 | 第十七条第１項第一号 | 第十七条第１項第二号イ | 第十七条第１項第二号ロ | 第十七条第１項第二号ハ | 第十七条第１項第二号ニ | 第十七条第１項第二号ホ | 第十七条第２項 | 第十八条第１項第一号 | 第十八条第１項第二号 | 第十九条第１項第一号 | 第十九条第１項第二号イ | 第十九条第１項第二号ロ | 第十九条第１項第二号ハ | 第二十条第１項 | 第二十条第２項 | 第二十条第１項第一号 | 第二十条第１項第二号 | 第二十条第１項第三号 | 第二十条第１項第四号 | 第二十条第１項第五号 | 第二十条第２項 | 第二十一条第１項第一号 | 第二十一条第１項第二号 | 第二十一条第１項第三号 | 第二十一条第１項第四号 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分		機器名称	機種	申請回	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考
557	再処理設備本体	精製施設	ウラン精製設備	—	—	主配管（溶液保持系）	主配管	②-2	非安重	—	S/—	—	—	流体：硝酸ウラニル溶液
558	再処理設備本体	精製施設	ウラン精製設備	—	—	主配管（重大事故防止系）	主配管	②-2	非安重	—	S/—	—	—	流体：硝酸ウラニル溶液
559	再処理設備本体	精製施設	ウラン精製設備	—	—	ウラン濃縮缶凝縮液受槽	—	②-2	非安重	—	S/—	—	—	
560	再処理設備本体	精製施設	ウラン精製設備	—	—	ウラン洗浄塔	—	②-2	非安重	—	S/—	—	—	
561	再処理設備本体	精製施設	ウラン精製設備	—	—	ウラナス製造器	—	②-2	非安重	—	S/—	—	—	
562	再処理設備本体	精製施設	ウラン精製設備	—	—	第１気液分離槽	—	②-2	非安重	—	S/—	—	—	
563	再処理設備本体	精製施設	ウラン精製設備	—	—	洗浄塔	—	②-2	非安重	—	S/—	—	—	
564	再処理設備本体	精製施設	ウラン精製設備	—	—	第２気液分離槽	—	②-2	非安重	—	S/—	—	—	
565	再処理設備本体	精製施設	ウラン精製設備	—	—	ウラナス溶液受槽	—	②-2	非安重	—	S/—	—	—	
566	再処理設備本体	精製施設	ウラン精製設備	—	—	ウラナス溶液中間貯槽	—	②-2	非安重	—	S/—	—	—	
567	再処理設備本体	精製施設	ウラン精製設備	—	—	抽出廃液ＴＢＰ洗浄器	—	②-2	非安重	—	B-1/—	—	—	
568	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	ＡＴＭ配管収納容器	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	
569	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム溶液供給槽	容器	②-2	安重	常設SA	S，1.25s/(S)，1.25s	主：プルトニウム精製設備 従：代替安全圧縮空気系 代替換気設備	—	
570	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	低濃度プルトニウム溶液受槽	容器	②-2	非安重	—	S/—	—	—	
571	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	抽出廃液受槽	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	
572	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	抽出廃液中間貯槽	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	
573	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	補助油水分離槽	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	
574	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム溶液受槽	容器	②-2	安重	常設SA	S，1.25s/(S)，1.25s	主：プルトニウム精製設備 従：代替換気設備 代替安全圧縮空気系 代替安全冷却水系	—	
575	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	油水分離槽	容器	②-2	安重	常設SA	S，1.25s/(S)，1.25s	主：プルトニウム精製設備 従：代替換気設備 代替安全圧縮空気系 代替安全冷却水系	—	
576	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム濃縮缶供給槽	容器	②-2	安重	常設SA	S，1.25s/(S)，1.25s	主：プルトニウム精製設備 従：代替換気設備 代替安全圧縮空気系 代替安全冷却水系	—	
577	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム溶液一時貯槽	容器	②-2	安重	常設SA	S/S，1.25s	主：プルトニウム精製設備 従：代替換気設備 代替安全圧縮空気系 代替安全冷却水系	—	
578	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	凝縮液受槽	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	
579	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム濃縮液受槽	容器	②-2	安重	常設SA	S，1.25s/(S)，1.25s	主：プルトニウム精製設備 従：代替換気設備 代替安全圧縮空気系 代替安全冷却水系	—	
580	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	リサイクル槽	容器	②-2	安重	常設SA	S，1.25s/(S)，1.25s	主：プルトニウム精製設備 従：代替換気設備 代替安全圧縮空気系 代替安全冷却水系	—	
581	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	希釈槽	容器	②-2	安重	常設SA	S，1.25s/(S)，1.25s	主：プルトニウム精製設備 従：代替換気設備 代替安全圧縮空気系 代替安全冷却水系	—	
582	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム濃縮液一時貯槽	容器	②-2	安重	常設SA	S，1.25s/(S)，1.25s	主：プルトニウム精製設備 従：代替換気設備 代替安全圧縮空気系 代替安全冷却水系	—	
583	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム濃縮液計量槽	容器	②-2	安重	常設SA	S，1.25s/(S)，1.25s	主：プルトニウム精製設備 従：代替換気設備 代替安全圧縮空気系 代替安全冷却水系	—	

| 第十二条第１項 | 第十二条第１項第一号 | 第十二条第２項第一号 | 第十二条第２項第二号 | 第十二条第２項第四号 | 第十二条第２項第五号 | 第十二条第３項第六号 | 第十二条第１項 | 第十二条第２項 | 第十三条第１項 | 第十三条第２項 | 第十三条第５項第一号 | 第十三条第５項第二号 | 第十三条第１項第一号 | 第十三条第１項第二号 | 第十三条第１項第四号 | 第十三条第１項第五号 | 第十三条第３項第一号 | 第十三条第３項第二号 | 第十三条第３項第四号 | 第十三条第３項第五号 | 第十三条第３項第六号 | 第十四条第１項 | 第十四条第２項 | 第十四条第３項 | 第十四条第４項 | 第十四条第１項第一号 | 第十四条第１項第二号 | 第十四条第１項第四号 | 第十四条第１項第五号 | 第十四条第３項第一号 | 第十四条第３項第二号 | 第十四条第３項第四号 | 第十四条第３項第五号 | 第十四条第３項第六号 | 第十五条第１項 | 第十五条第２項 | 第十五条第３項 | 第十五条第４項 | 第十六条第１項 | 第十六条第２項 | 第十六条第３項 | 第十六条第４項 | 第十六条第１項第一号 | 第十六条第１項第二号 | 第十六条第１項第四号 | 第十六条第１項第五号 | 第十六条第１項第六号 | 第十六条第１項第七号 | 第十六条第３項第一号 | 第十六条第３項第二号 | 第十六条第３項第三号 | 第十六条第３項第四号 | 第十六条第３項第五号 | 第十六条第３項第六号 | 第十七条第１項第一号 | 第十七条第１項第二号イ | 第十七条第１項第二号ロ | 第十七条第１項第二号ハ | 第十七条第１項第二号ニ | 第十七条第１項第二号ホ | 第十七条第２項 | 第十八条第１項 | 第十八条第１項第一号 | 第十八条第１項第二号 | 第十八条第２項 | 第十八条第３項 | 第十九条第１項 | 第十九条第２項 | 第十九条第３項 | 第十九条第１項第一号 | 第十九条第１項第二号 | 第十九条第１項第三号 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分			機器名称	機種	申請回	DB区分	SA区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第三十九条第1項第四号	第四十条第1項第一号	第四十条第1項第二号	第四十条第1項第四号	第四十一条第1項第一号	第四十一条第1項第二号	第四十一条第1項第三号	第四十一条第1項第四号	第四十二条第1項	第四十三条第1項	第四十三条第2項	第四十三条第3項（第1項第一号）	第四十三条第3項（第1項第二号）	第四十三条第3項（第1項第三号）	第四十三条第3項（第1項第四号）	第四十四条第1項	第四十五条第1項	第四十六条第1項	第四十七条第1項	第四十七条第2項	第四十七条第3項	第四十八条第1項	第四十九条第1項	第四十九条第2項	第五十条第1項第一号	第五十条第1項第二号	第五十条第1項第三号	第五十条第2項	第五十一条第1項
552	再処理設備本体	精製施設	クラン精製設備	—	—	主配管（溶液保持系）	主配管	②-2	非安重	—	B/—	—	—	流体：硝酸クラニル溶液	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
553	再処理設備本体	精製施設	クラン精製設備	—	—	主配管（蒸気・紅ヘ防止系）	主配管	②-2	非安重	—	B/—	—	—	流体：硝酸クラニル溶液	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
554	再処理設備本体	精製施設	クラン精製設備	—	—	クラン濃縮缶凝縮液受槽	—	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
555	再処理設備本体	精製施設	クラン精製設備	—	—	ラサイクル槽	—	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
556	再処理設備本体	精製施設	クラン精製設備	—	—	クラナス製造器	—	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
557	再処理設備本体	精製施設	クラン精製設備	—	—	貫1次液分離槽	—	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
558	再処理設備本体	精製施設	クラン精製設備	—	—	洗浄器	—	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
559	再処理設備本体	精製施設	クラン精製設備	—	—	貫2次液分離槽	—	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
560	再処理設備本体	精製施設	クラン精製設備	—	—	クラナス溶液受槽	—	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
561	再処理設備本体	精製施設	クラン精製設備	—	—	クラナス溶液中間貯槽	—	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
562	再処理設備本体	精製施設	クラン精製設備	—	—	抽出廃液ＴＢＰ洗浄器	—	②-2	非安重	—	B-1/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
563	再処理設備本体	精製施設	クラン精製設備	—	—	ATOA配管収納容器	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
564	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム溶液供給槽	容器	②-2	安重	常設SA	S, 1.25s/(S), 1.25s	主：プルトニウム精製設備 従：代替換気設備 代替安全圧縮空気系 代替換気設備	—		—	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
565	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	低濃度プルトニウム溶液受槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
566	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	抽出廃液受槽	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
567	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	抽出廃液中間貯槽	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
568	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	補助油水分離槽	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
569	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム溶液受槽	容器	②-2	安重	常設SA	S, 1.25s/(S), 1.25s	主：プルトニウム精製設備 従：代替換気設備 代替安全圧縮空気系 代替換気設備	—		○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
570	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	油水分離槽	容器	②-2	安重	常設SA	S, 1.25s/(S), 1.25s	主：プルトニウム精製設備 従：代替換気設備 代替安全圧縮空気系 代替安全冷却水系	—		○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
571	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	抽出廃液受槽	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
572	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	抽出廃液中間貯槽	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
573	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	補助油水分離槽	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
574	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム溶液受槽	容器	②-2	安重	常設SA	S, 1.25s/(S), 1.25s	主：プルトニウム精製設備 従：代替換気設備 代替安全圧縮空気系 代替安全冷却水系	—		○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
575	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	油水分離槽	容器	②-2	安重	常設SA	S, 1.25s/(S), 1.25s	主：プルトニウム精製設備 従：代替換気設備 代替安全圧縮空気系 代替安全冷却水系	—		○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
576	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム濃縮缶供給槽	容器	②-2	安重	常設SA	S, 1.25s/(S), 1.25s	主：プルトニウム精製設備 従：代替換気設備 代替安全圧縮空気系 代替安全冷却水系	—		○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
577	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム溶液一時貯槽	容器	②-2	安重	常設SA	S/S, 1.25s	主：プルトニウム精製設備 従：代替換気設備 代替安全圧縮空気系 代替安全冷却水系	—		○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
578	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	凝縮液受槽	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
579	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム濃縮液受槽	容器	②-2	安重	常設SA	S, 1.25s/(S), 1.25s	主：プルトニウム精製設備 従：代替換気設備 代替安全圧縮空気系 代替安全冷却水系	—		○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
580	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	ラサイクル槽	容器	②-2	安重	常設SA	S, 1.25s/(S), 1.25s	主：プルトニウム精製設備 従：代替換気設備 代替安全圧縮空気系 代替安全冷却水系	—		○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
581	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	希釈槽	容器	②-2	安重	常設SA	S, 1.25s/(S), 1.25s	主：プルトニウム精製設備 従：代替換気設備 代替安全圧縮空気系 代替安全冷却水系	—		○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
582	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム濃縮液一時貯槽	容器	②-2	安重	常設SA	S, 1.25s/(S), 1.25s	主：プルトニウム精製設備 従：代替換気設備 代替安全圧縮空気系 代替安全冷却水系	—		○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
583	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム濃縮液計量槽	容器	②-2	安重	常設SA	S, 1.25s/(S), 1.25s	主：プルトニウム精製設備 従：代替換気設備 代替安全圧縮空気系 代替安全冷却水系	—		○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | 設備区分 | 機器名称 | 機種 | 申請回 | DB区分 | SA区分 | 耐震設計 | 兼用（主従） | 共用（主従） | 備考 | 第四条第一項 | 第四条第二項 | 第四条第三項 | 第五条第一項（一括申請） | 第五条第一項 | 第六条第一項 | 第六条第二項 | 第七条第一項（一括申請） | 第七条第二項 | 第八条第一項（一括申請） | 第八条第二項 | 第九条第一項 | 第十条第一項 | 第十条第一項第一号（一括申請） | 第十条第一項第二号（一括申請） | 第十条第一項第三号（一括申請） | 第十条第一項第四号（一括申請） | 第十条第一項第五号（一括申請） | 第十条第一項第六号（一括申請） | 第十条第一項第七号（一括申請） | 第十条第一項第八号（一括申請） | 第十条第一項第九号イ（一括申請） | 第十条第一項第九号ロ（一括申請） | 第十条第一項第九号ハ（一括申請） | 第十条第一項第九号ニ（一括申請） | 第十条第一項第九号ホ（一括申請） | 第十条第一項第九号ヘ（一括申請） | 第十条第一項第九号ト（一括申請） | 第十条第一項第九号チ（一括申請） | 第十条第一項第九号リ（一括申請） | 第十条第一項第九号ヌ（一括申請） | 第十条第一項第九号ル（一括申請） | 第十条第一項第九号ヲ（一括申請） | 第十条第一項第九号ワ（一括申請） | 第十条第一項第九号カ（一括申請） | 第十条第一項第九号ヨ（一括申請） | 第十条第一項第九号タ（一括申請） | 第十条第一項第九号レ（一括申請） | 第十条第一項第九号ソ（一括申請） | 第十条第一項第九号ツ（一括申請） | 第十条第一項第九号ネ（一括申請） | 第十条第一項第九号ナ（一括申請） | 第十条第一項第九号ラ（一括申請） | 第十条第一項第九号ム（一括申請） | 第十条第一項第九号ウ（一括申請） | 第十条第一項第九号ヰ（一括申請） | 第十条第一項第九号ノ（一括申請） | 第十条第一項第九号オ（一括申請） | 第十条第一項第九号ク（一括申請） | 第十条第一項第九号ヤ（一括申請） | 第十条第一項第九号マ（一括申請） | 第十条第一項第九号ケ（一括申請） | 第十条第一項第九号フ（一括申請） | 第十条第一項第九号コ（一括申請） | 第十条第一項第九号エ（一括申請） | 第十条第一項第九号テ（一括申請） | 第十条第一項第九号ア（一括申請） | 第十条第一項第九号サ（一括申請） | 第十条第一項第九号キ（一括申請） | 第十条第一項第九号ユ（一括申請） | 第十条第一項第九号メ（一括申請） | 第十条第一項第九号ミ（一括申請） | 第十条第一項第九号シ（一括申請） | 第十条第一項第九号ヒ（一括申請） | 第十条第一項第九号モ（一括申請） | 第十条第一項第九号セ（一括申請） | 第十条第一項第九号ス（一括申請） | 第十条第一項第九号ン

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分	設備区分	機器名称	機種	申請回	DB区分	SA区分	耐震設計	重要（主従）	共用（主従）	備考
584	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム濃縮液中間貯槽	容器	②-2	安重	常設SA	S, 1.25s/(S), 1.25s	主：プルトニウム精製設備 従：代替換気設備 代替安全圧縮空気系 代替安全冷却水系	—	
585	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	アルファセニタ1計測ポット	容器	②-2	安重	—	8/—
586	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	アルファセニタ2計測ポット	容器	②-2	安重	—	8/—
587	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	アルファセニタ1第1エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	8/—
588	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	アルファセニタ1第2エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	8/—
589	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	アルファセニタ1流量計測ポット	容器	②-2	安重	—	8/—
590	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	アルファセニタ2流量計測ポット	容器	②-2	安重	—	8/—
591	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	アルファセニタ1供給ポット	容器	②-2	安重	—	8/—
592	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	アルファセニタ1サイホン分離ポット	容器	②-2	安重	—	8/—
593	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	アルファセニタ1サイホン分離ポット	容器	②-2	安重	—	8/—
594	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	アルファセニタ1サイホンブライミングポット	容器	②-2	安重	—	8/—
595	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	アルファセニタ2サイホンブライミングポット	容器	②-2	安重	—	8/—
596	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	アルファセニタ2第1エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	8/—
597	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	アルファセニタ2第2エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	8/—
598	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	アルファセニタ2計測ポット	容器	②-2	安重	—	8/—
599	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	アルファセニタ1計測ポット	容器	②-2	安重	—	8/—
600	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	アルファセニタ1計測ポット	容器	②-2	安重	—	8/—
601	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	アルファセニタ1第1エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	8/—
602	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	アルファセニタ1第2エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	8/—
603	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	アルファセニタ1流量計測ポット	容器	②-2	安重	—	8/—
604	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	アルファセニタ2供給ポット	容器	②-2	安重	—	8/—
605	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	アルファセニタ2供給ポット	容器	②-2	安重	—	8/—
606	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	アルファセニタ2供給ポット	容器	②-2	安重	—	8/—
607	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	アルファセニタ1サイホン分離ポット	容器	②-2	安重	—	8/—
608	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	アルファセニタ2サイホン分離ポット	容器	②-2	安重	—	8/—
609	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	アルファセニタ2サイホンブライミングポット	容器	②-2	安重	—	8/—
610	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	アルファセニタ1サイホンブライミングポット	容器	②-2	安重	—	8/—
611	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	アルファセニタ1第1エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	8/—
612	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	アルファセニタ1第2エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	8/—
613	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム溶液供給槽サンプリングポット	容器	②-2	安重	—	8/—
614	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム溶液供給槽サンプリングポットエアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	8/—
615	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム溶液受槽サンプリングポット	容器	②-2	安重	—	8/—
616	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム溶液受槽サンプリングポットエアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	8/—
617	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	アクティブトレンチ漏えい検知ポット3	容器	②-2	安重	—	8/—
618	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	アクティブトレンチ漏えい液サンプリングポット3	容器	②-2	安重	—	8/—
619	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	漏えい液供給シールポット1	容器	②-2	安重	—	8/—
620	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	漏えい液供給シールポット2	容器	②-2	安重	—	8/—
621	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム溶液供給槽エアリフトポンプA分離ポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—
622	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム溶液供給槽第1エアリフトポンプB分離ポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—
623	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム溶液供給槽第2エアリフトポンプB分離ポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—
624	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム溶液槽	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—
625	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	低濃度プルトニウム溶液受槽第1エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	非安重	—	8/—
626	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	第1脱化塔第1エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—
627	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	第1脱化塔第2エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—
628	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	第1脱化塔シールポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—
629	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	第1脱ガス塔第1エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—
630	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	第1脱ガス塔第2エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—
631	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	第1脱ガス塔第1ブライミングポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—
632	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	第1脱ガス塔第1ブライミングポットゲデオン	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—
633	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	第1脱ガス塔第2ブライミングポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—
634	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	抽出塔供給流量計測ポット1	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—
635	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	第1脱ガス塔シールポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—
636	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	抽出塔流量計測ポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—
637	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	抽出塔流量計測ポットバッファチューブ	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—
638	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	抽出塔流量計測ポットエアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—
639	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	抽出塔エアリフトポンプA分離ポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—
640	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	抽出塔エアリフトポンプB分離ポット	容器	②-2	安重	—	8/—
641	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	TBP洗浄塔供給流量計測ポット	容器	②-2	安重	—	8/—
642	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	体分割生成物洗浄塔流量計測ポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—
643	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	体分割生成物洗浄塔流量計測ポットバッファチューブ	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—
644	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	体分割生成物洗浄塔流量計測ポットエアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—
645	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	体分割生成物洗浄塔エアリフトポンプA分離ポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—
646	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	抽出塔供給流量計測ポット1	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—
647	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	体分割生成物洗浄塔エアリフトポンプB分離ポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—
648	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	TBP洗浄塔エアリフトポンプA分離ポット	容器	②-2	安重	—	8/—
649	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	TBP洗浄塔エアリフトポンプB分離ポット	容器	②-2	安重	—	8/—
650	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	TBP洗浄塔エアリフトポンプC分離ポット	容器	②-2	安重	—	8/—
651	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	抽出塔液受槽供給流量計測ポット	容器	②-2	安重	—	8/—
652	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	抽出塔液受槽サイホンBブライミングポット	容器	②-2	安重	—	8/—
653	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	逆抽出塔流量計測ポット	容器	②-2	安重	—	8/—
654	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	逆抽出塔流量計測ポットバッファチューブ	容器	②-2	安重	—	8/—
655	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	逆抽出塔流量計測ポットエアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	8/—
656	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	逆抽出塔エアリフトポンプA分離ポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—
657	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	逆抽出塔エアリフトポンプB分離ポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—
658	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	クラン洗浄塔供給流量計測ポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—
659	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	クラン洗浄塔流量計測ポット1	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—
660	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	クラン洗浄塔流量計測ポット1バッファチューブ	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—
661	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	クラン洗浄塔流量計測ポット1第2エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—
662	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	クラン洗浄塔流量計測ポット1第1エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—
663	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	クラン洗浄塔エアリフトポンプA分離ポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—
664	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	補助油水分離槽供給流量計測ポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—
665	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	クラン洗浄塔エアリフトポンプB分離ポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—
666	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	TBP洗浄器エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—
667	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	TBP洗浄器バッファチューブ	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—
668	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	第2脱化塔供給ポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—
669	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	TBP洗浄器サイホンポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—
670	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	補助油水分離槽ブライミングポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—
671	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	補助油水分離槽ブライミングポットエアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—
672	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム洗浄器サイホンポット	容器	②-2	安重	—	8/—
673	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム洗浄器バッファチューブ	容器	②-2	安重	—	8/—
674	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム洗浄器エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	8/—
675	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	第2脱化塔エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—
676	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	第2脱化塔シールポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—
677	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	第2脱ガス塔ブライミングポット1	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—
678	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	第2脱ガス塔エアリフトポンプA分離ポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—
679	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	第2脱ガス塔エアリフトポンプB分離ポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—
680	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	第2脱ガス塔シールポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—
681	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム溶液受槽エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—
682	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	油水分離槽エアリフトポンプA分離ポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—
683	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	油水分離槽エアリフトポンプB分離ポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—
684	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	油水分離槽サイホンBブライミングポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—
685	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	油分リサイクルポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—
686	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	油分リサイクルポットエアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—
687	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム洗浄器セル漏えい液受益漏えい検知ポット	容器	②-2	安重	—	8/—
688	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	油水分離槽セル漏えい液受益シールポット	容器	②-2	安重	—	8/—
689	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム濃縮缶供給槽セル漏えい液受益シールポット	容器	②-2	安重	—	8/—
690	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム精製塔セル漏えい液受益シールポット	容器	②-2	安重	—	8/—
691	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	抽出塔液中間貯槽セル漏えい液受益シールポット	容器	②-2	安重	—	8/—
692	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム濃縮缶供給槽第1エアリフトポンプA分離ポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—
693	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム濃縮缶供給槽第2エアリフトポンプA分離ポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—
694	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム濃縮缶供給槽ブライミングポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—
695	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム濃縮缶供給槽エアリフトポンプB分離ポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—
696	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム濃縮缶供給槽ゲデオンAブライミングポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—
697	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム濃縮缶供給槽ゲデオンA	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—
698	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム濃縮缶供給槽ゲデオンB	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—
699	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム濃縮缶供給槽ゲデオンBブライミングポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—
700	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム濃縮缶サイホンA分離ポット	容器	②-2	安重	—	S/—
701	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム濃縮缶サイホンB分離ポット	容器	②-2	安重	—	S/—
702	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム濃縮缶サイホンAブライミングポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—
703	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム濃縮缶サイホンBブライミングポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—
704	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	縮縮液中間ポット	容器	②-2	安重	—	8/—
705	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	縮縮液冷却器サンプリングポット	容器	②-2	安重	—	8/—
706	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	リサイクル槽エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—
707	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	希釈槽エアリフトポンプB分離ポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分	設備区分			機器名称	機種	申請区	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第二十九条第一項第四号	第四十条第一項第一号	第四十条第一項第二号	第四十条第一項第四号	第四十一条第一項第一号	第四十一条第一項第二号	第四十二条第一項第一号	第四十二条第一項第四号	第四十三条第一項第一号	第四十三条第二項第一号	第四十三条第二項第二号	第四十三条第二項第四号	第四十四条第一項	第四十五条第一項	第四十六条第一項	第四十七条第一項	第四十七条第二項	第四十七条第三項	第四十八条第一項	第四十九条第一項	第四十九条第二項	第五十条第一項第一号	第五十条第一項第二号	第五十条第一項第四号	第五十一条第一項
584	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム濃縮液中間貯槽	容器	②-2	安重	SA	S，1.25s/(S)，1.25s	主：プルトニウム精製設備 従：代替換気設備 代替安全冷却水系 代替安全冷却水系	—	○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
585	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	アルファセル2計測ポット	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
586	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	アルファセル2計測ポット	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
587	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	アルファセル3第1エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
588	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	アルファセル3第2エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
589	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	アルファセル3試薬計測ポット	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
590	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	アルファセル3試薬計測ポット	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
591	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	アルファセル3供給ポット	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
592	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	アルファセル3Bサイホンブレイク分離ポット	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
593	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	アルファセル3Cサイホンブレイク分離ポット	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
594	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	アルファセル3Bサイホンブライミングポット	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
595	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	アルファセル3Cサイホンブライミングポット	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
596	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	アルファセル3第1エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
597	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	アルファセル3第2エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
598	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	アルファセル2計測ポット	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
599	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	アルファセル2計測ポット	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
600	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	アルファセル2計測ポット	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
601	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	アルファセル2第1エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
602	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	アルファセル2第2エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
603	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	アルファセル2試薬計測ポット	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
604	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	アルファセル2試薬計測ポット	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
605	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	アルファセル2供給ポット	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
606	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	アルファセル3Eサイホンブライミングポット	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
607	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	アルファセル3Eサイホンブライミングポット	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
608	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	アルファセル1サイホンブレイク分離ポット	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
609	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	アルファセル1Eサイホンブライミングポット	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
610	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	アルファセル1サイホンブライミングポット	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
611	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	アルファセル1第1エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
612	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	アルファセル1第2エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
613	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム溶液供給槽サンプリングポット	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
614	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム溶液供給槽サンプリングポットエアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
615	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム溶液受槽サンプリングポット	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
616	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム溶液受槽サンプリングポットエアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
617	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	アクティブトレンチ漏えい検知ポット3	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
618	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	アクティブトレンチ漏えい逆サンプリングポット3	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
619	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	漏えい逆供法シールポット1	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
620	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	漏えい逆供法シールポット3	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
621	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム溶液供給槽2エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
622	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム溶液供給槽第1エアリフトポンプB分離ポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
623	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム溶液供給槽第2エアリフトポンプB分離ポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
624	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム溶液槽	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
625	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	低濃度プルトニウム溶液受槽第1エアリフトポンプB分離ポット	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
626	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	第1酸化塔第1エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
627	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	第1酸化塔第2エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
628	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	第1酸ガス塔シールポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
629	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	第1酸ガス塔第1エアリフトポンプB分離ポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
630	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	第1酸ガス塔第2エアリフトポンプB分離ポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
631	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	第1酸ガス塔第1プライミングポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
632	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	第1酸ガス塔第1プライミングポットゲダン	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
633	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	第1酸ガス塔第2プライミングポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
634	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	抽出塔流量計測ポット1	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
635	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	第1酸ガス塔シールポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
636	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	抽出塔流量計測ポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
637	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	抽出塔流量計測ポットパッファチューブ	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
638	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	抽出塔流量計測ポット2エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
639	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	抽出塔エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
640	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	抽出塔エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
641	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	TBP洗浄塔供給流量計測ポット	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
642	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	核分裂生成物洗浄塔流量計測ポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
643	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	核分裂生成物洗浄塔流量計測ポットパッファチューブ	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
644	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	核分裂生成物洗浄塔流量計測ポットエアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
645	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	核分裂生成物洗浄塔エアリフトポンプA分離ポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
646	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	抽出塔供給流量計測ポット3	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
647	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	核分裂生成物洗浄塔エアリフトポンプB分離ポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
648	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	TBP洗浄塔エアリフトポンプB分離ポット	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
649	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	TBP洗浄塔エアリフトポンプB分離ポット	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
650	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	TBP洗浄塔エアリフトポンプC分離ポット	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
651	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	抽出廃液受槽供給流量計測ポット	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
652	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	抽出廃液受槽サイホンブライミングポット	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
653	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	逆抽出塔流量計測ポット	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
654	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	逆抽出塔流量計測ポットパッファチューブ	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
655	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	逆抽出塔エアリフトポンプエアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
656	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	逆抽出塔エアリフトポンプA分離ポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
657	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	逆抽出塔エアリフトポンプB分離ポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
658	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	クラン洗浄塔流量計測ポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
659	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	クラン洗浄塔流量計測ポット1	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
660	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	クラン洗浄塔流量計測ポットパッファチューブ	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
661	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	クラン洗浄塔流量計測ポット3第2エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
662	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	クラン洗浄塔流量計測ポット3第1エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
663	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	クラン洗浄塔エアリフトポンプA分離ポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
664	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	補助油水分離槽供給流量計測ポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
665	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	クラン洗浄塔エアリフトポンプB分離ポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
666	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	TBP洗浄器エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
667	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	TBP洗浄器パッファチューブ	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
668	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	第2酸化塔供給ポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
669	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	TBP洗浄器サイホンポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
670	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	補助油水分離槽プライミングポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
671	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	補助油水分離槽プライミングポットエアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
672	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム洗浄器サイホンポット	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
673	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム洗浄器パッファチューブ	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
674	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム洗浄器エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
675	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	第2酸化塔エアリフトポンプB分離ポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
676	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	第2酸化塔シールポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
677	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	第2酸ガス塔プライミングポット3	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
678	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	第2酸ガス塔エアリフトポンプA分離ポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
679	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	第2酸ガス塔エアリフトポンプB分離ポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
680	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	第2酸ガス塔シールポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
681	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム溶液受槽エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
682	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	油水分離槽エアリフトポンプA分離ポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
683	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	油水分離槽エアリフトポンプB分離ポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
684	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	油水分離槽サイホンBブライミングポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
685	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	油分リサイクルポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
686	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	油分リサイクルポットエアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
687	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム溶液セル漏えい液受皿漏えい検知ポット	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
688	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	油水分離槽セル漏えい液受皿シールポット	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
689	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム濃縮缶供給槽セル漏えい液受皿シールポット	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
690	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム精製塔セル漏えい液受皿シールポット	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
691	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	抽出廃液中間貯槽セル漏えい液受皿シールポット	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
692	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム濃縮缶供給槽第1エアリフトポンプA分離ポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
693	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム濃縮缶供給槽第2エアリフトポンプA分離ポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
694	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム濃縮缶供給槽プライミングポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
695	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム濃縮缶供給槽第2エアリフトポンプB分離ポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
696	再処理設備本体	精製

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分		機器名称	機種	申請回	DB区分	SA区分	耐震設計	兼用 （主従）	共用 （主従）	備考
709	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	希釈槽第1エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—
709	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	希釈槽エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—
710	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	希釈槽第2エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—
711	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム濃縮缶セル漏えい液受温漏えい検知ポット	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—
712	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	グローブボックス漏えい液受温漏えい検知ポット	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—
713	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	凝縮器	容器	②-2	安重	常設SA	S'/(S)，1.25s	主：プルトニウム精製設備 従：代替蒸気設備	—
714	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	凝縮液逆止弁箱	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—
715	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	第1酸化塔	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—
716	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	第1脱ガス塔	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—
717	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	第2酸化塔	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—
718	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	第2脱ガス塔	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—
719	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム濃縮缶	容器	②-2	安重	常設SA	S，1.25s/(S)，1.25s	主：プルトニウム精製設備 従：代替安全圧縮空気系 代替換気設備 重大事故時ガス処理設備 重大事故時プルトニウム濃縮缶加熱停止設備	—
720	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	抽出塔	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—
721	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	核分裂生成物洗浄塔	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—
722	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	TBP洗浄塔	容器	②-2	安重	—	S-2，1.25s/—	—	—
723	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	逆抽出塔	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—
724	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	クラン洗浄塔	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—
725	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	TBP洗浄器	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—
726	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム洗浄器	容器	②-2	安重	—	S-1，1.25s/—	—	—
727	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	放射性配管分岐第1セル漏えい液受皿1	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—
728	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	放射性配管分岐第1セル漏えい液受皿2	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—
729	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	油水分離槽セル漏えい液受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—
730	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム濃縮缶供給槽セル漏えい液受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—
731	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム精製塔セル漏えい液受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—
732	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム濃縮液受槽セル漏えい液受皿	容器	②-1	安重	—	S/—	—	—
733	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	放射性配管分岐第2セル漏えい液受皿1	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—
734	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	放射性配管分岐第2セル漏えい液受皿2	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—
735	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム溶液供給槽セル漏えい液受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—
736	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム洗浄器セル漏えい液受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—
737	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム濃縮缶セル漏えい液受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—
738	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム溶液一時貯槽セル漏えい液受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—
739	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	独立換排中間貯槽セル漏えい液受皿	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—
740	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム濃縮缶一時貯槽セル漏えい液受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—
741	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム濃縮液計量槽セル漏えい液受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—
742	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	アルファモニタ1セル漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—
743	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	クラン逆抽出器セル漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—
744	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	アルファモニタ2セル漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—
745	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	アルファモニタ3セル漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—
746	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	アルファモニタ4セル漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—
747	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	凝縮液逆流防止槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—
748	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム濃縮缶ポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—
749	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム濃縮液ポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	S/—	—	—
750	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム濃縮液ポンプA	ポンプ	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—
751	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム濃縮液ポンプB	ポンプ	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—
752	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	主要[redacted]	主要※	②-2	安重	—	S/—	—	—
753	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	主要[redacted]	主要※	②-2	安重	—	S/—	—	—
754	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	主要[redacted]	主要※	②-2	安重	—	S/—	—	—
755	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	主要[redacted]	主要※	②-2	安重	—	S/—	—	—
756	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	主要[redacted]	主要※	②-2	非安重	—	C/—	—	—
757	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	主配管（溶液保持系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	流体：クラン及びプルトニウムを含む溶液
758	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	主配管（溶液保持系）	主配管	②-2	安重/非安重	—	C，B，S，1.25s/—	—	流体：硝酸プルトニウム溶液
759	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	主配管（溶液保持系，廃ガス処理系，水素対策用セル導出系，廃ガス貯留系：TBP）	主配管	②-2	安重	常設SA	S'/(S)，1.25s	主：プルトニウム精製設備 従：代替換気設備 廃ガス貯留設備	流体：廃ガス
760	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	主配管（溶液保持系，廃ガス処理系，焦発乾固対策用セル導出系，水素対策用セル導出系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S'/(S)，1.25s	主：プルトニウム精製設備 従：代替換気設備	流体：廃ガス
761	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	主配管（溶液保持系，廃ガス処理系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	流体：廃ガス
762	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	主配管（崩壊熱除去系：再処理設備本体用，内部ループ通水系，冷却コイル等通水系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S'/(S)，1.25s	主：プルトニウム精製設備 従：代替安全冷却水系	流体：冷却水
763	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	主配管（漏えい液回収系）	主配管	②-2	安重/非安重	—	S，B/—	—	流体：硝酸プルトニウム溶液
764	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	主配管（水素掃気系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	流体：圧縮空気
765	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	主配管（水素掃気系，未然防止掃気系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S'/(S)，1.25s	主：プルトニウム精製設備 従：代替安全圧縮空気系	流体：圧縮空気
766	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	主配管（水素掃気系，未然防止掃気系，貯槽等注水系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S'/(S)，1.25s	主：プルトニウム精製設備 従：代替安全圧縮空気系 代替安全冷却水系	流体：圧縮空気
767	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	主配管（溶液保持系，廃ガス処理系，水素対策用セル導出系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S'/(S)，1.25s	主：プルトニウム精製設備 従：代替換気設備	流体：廃ガス
768	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	主配管（漏えい拡大防止系）	主配管	②-2	非安重	—	B/—	—	流体：硝酸プルトニウム溶液
769	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム濃縮液ポンプAグローブボックス	核物質等取扱ボックス	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—
770	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム濃縮液ポンプBグローブボックス	核物質等取扱ボックス	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—
771	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム濃縮液ポンプEグローブボックス	核物質等取扱ボックス	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—
772	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム濃縮液ポンプBグローブボックス	核物質等取扱ボックス	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—
773	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム濃縮液ポンプBグローブボックス	核物質等取扱ボックス	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—
774	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	凝縮液還流弁グローブボックス	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B-1/—	—	—
775	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム濃縮液ポンプCグローブボックス	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B-2，1.25s/—	—	—
776	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	パルセータフード	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	C/—	—	—
777	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	注水槽	—	②-2	非安重	—	C/—	—	D B区分：安重から非安重へ変更
778	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	逆抽出液受槽	—	②-2	非安重	—	B/—	—	—
779	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	クラン逆抽出器	—	②-2	非安重	—	B/—	—	—
780	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	逆抽出廃ＴＢＰ洗浄器	—	②-2	非安重	—	B/—	—	—
781	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	重大事故時プルトニウム濃縮缶加熱停止系	—	主要[redacted]	—	②-2	—	常設SA	—/C	—	—
782	再処理設備本体	精製施設	精製建屋一時貯留処理設備	—	—	AT05配管収納容器1	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—
783	再処理設備本体	精製施設	精製建屋一時貯留処理設備	—	—	AT02漏えい液受皿1	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—
784	再処理設備本体	精製施設	精製建屋一時貯留処理設備	—	—	AT03漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—
785	再処理設備本体	精製施設	精製建屋一時貯留処理設備	—	—	第８一時貯留処理槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分		機器名称	機種	申請回	DB区分	SA区分	耐震設計	兼用（左従）	共用（左従）	備考
709	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	希釈槽第1エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—
709	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	希釈槽エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—
710	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	希釈槽第2エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—
711	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム濃縮缶セル漏えい液受盆漏えい検知ポット	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—
712	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	グローブボックス漏えい液受盆漏えい検知ポット	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—
713	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	箱編箱	容器	②-2	安重	常設SA	S'/(S)，1.25s	主：プルトニウム精製設備 従：代替機気設備	—
714	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	最編液受目盛	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—
715	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	第1酸化塔	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—
716	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	第1脱ガス塔	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—
717	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	第2酸化塔	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—
718	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	第2脱ガス塔	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—
719	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム濃縮缶	容器	②-2	安重	常設SA	S，1.25s/(S)，1.25s	主：プルトニウム精製設備 従：代替安全圧縮空気系 代替換気設備 代替冷却設備 重大事故時プルトニウム濃縮缶加熱停止設備	—
720	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	抽出塔	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—
721	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	核分裂生成物洗浄塔	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—
722	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	ＴＢＰ洗浄塔	容器	②-2	安重	—	S-2，1.25s/—	—	—
723	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	逆抽出塔	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—
724	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	クラン洗浄塔	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—
725	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	ＴＢＰ洗浄器	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—
726	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム洗浄器	容器	②-2	安重	—	S-1，1.25s/—	—	—
727	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	放射性配管分岐第１セル漏えい液受盆１	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—
728	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	放射性配管分岐第１セル漏えい液受盆２	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—
729	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	廃水分離槽セル漏えい液受盆	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—
730	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム濃縮缶供給槽セル漏えい液受盆	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—
731	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム精製塔セル漏えい液受盆	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—
732	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム濃縮液受槽セル漏えい液受盆	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—
733	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	放射性配管分岐第1セル漏えい液受盆1	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—
734	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	放射性配管分岐第2セル漏えい液受盆2	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—
735	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム溶液供給槽セル漏えい液受盆	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—
736	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム洗浄器セル漏えい液受盆	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—
737	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム濃縮缶セル漏えい液受盆	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—
738	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム溶液一時貯槽セル漏えい液受盆	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—
739	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	独立検出中間貯槽セル漏えい液受盆	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—
740	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム濃縮液一時貯槽セル漏えい液受盆	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—
741	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム濃縮液計量槽セル漏えい液受盆	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—
742	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	アルファセンタＩセル漏えい液受盆	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—
743	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	クラン逆抽出器セル漏えい液受盆	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—
744	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	アルファセンタⅡセル漏えい液受盆	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—
745	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	アルファセンタⅢセル漏えい液受盆	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—
746	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	最編液受槽セル漏えい液受盆	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—
747	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム濃縮液ポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—
748	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム濃縮缶ポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—
749	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	アルファセンタⅠセル漏えい液受盆	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—
750	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	アルファセンタⅡセル漏えい液受盆	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—
751	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	アルファセンタⅢセル漏えい液受盆	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—
752	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	主要[redacted]	主要※	②-2	安重	—	S/—	—	—
753	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	主要[redacted]	主要※	②-2	安重	—	S/—	—	—
754	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	主要[redacted]	主要※	②-2	安重	—	S/—	—	—
755	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	主要[redacted]	主要※	②-2	安重	—	S/—	—	—
756	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	主要[redacted]	主要※	②-2	非安重	—	C/—	—	—
757	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	主配管（溶液保持系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	流体：クラン及びプルトニウム水含む溶液
758	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	主配管（溶液保持系）	主配管	②-2	安重/非安重	—	C，B，S，1.25s/—	—	流体：硝酸プルトニウム溶液
759	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	主配管（溶液保持系，廃ガス処理系，水素対策用セル構出系，廃ガス貯留系：TBP）	主配管	②-2	安重	常設SA	S'/(S)，1.25s	主：プルトニウム精製設備 従：代替換気設備 廃ガス貯留設備	流体：廃ガス
760	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	主配管（溶液保持系，廃ガス処理系，蒸発乾固対策用セル構出系，水素対策用セル構出系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S'/(S)，1.25s	主：プルトニウム精製設備 従：代替換気設備	流体：廃ガス
761	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	主配管（溶液保持系，廃ガス処理系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	流体：廃ガス
762	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	主配管（崩壊熱除去系：再処理設備本体用，内部ループ通水系，冷却ロイル等通水系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S'/(S)，1.25s	主：プルトニウム精製設備 従：代替安全冷却水系	流体：冷却水
763	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	主配管（漏えい液回収系）	主配管	②-2	安重/非安重	—	S，B/—	—	流体：硝酸プルトニウム溶液
764	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	主配管（水素掃気系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	流体：圧縮空気
765	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	主配管（水素掃気系，未然防止掃気系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S'/(S)，1.25s	主：プルトニウム精製設備 従：代替安全圧縮空気系	流体：圧縮空気
766	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	主配管（水素掃気系，未然防止掃気系，貯槽等注水系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S'/(S)，1.25s	主：プルトニウム精製設備 従：代替安全圧縮空気系 代替安全冷却水系	流体：圧縮空気
767	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	主配管（溶液保持系，廃ガス処理系，水素対策用セル構出系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S'/(S)，1.25s	主：プルトニウム精製設備 従：代替換気設備	流体：廃ガス
768	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	主配管（漏えい拡大防止系）	主配管	②-2	非安重	—	B/—	—	流体：硝酸プルトニウム溶液
769	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム濃縮液ポンプ&グローブボックス	核物質等取扱ボックス	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—
770	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム濃縮液※グローブボックス	核物質等取扱ボックス	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—
771	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム濃縮液ポンプ&グローブボックス	核物質等取扱ボックス	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—
772	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム濃縮液ポンプ&グローブボックス	核物質等取扱ボックス	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—
773	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム濃縮液ポンプ&グローブボックス	核物質等取扱ボックス	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—
774	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	最編液還流※グローブボックス	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B-1/—	—	—
775	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム濃縮液ポンプ&グローブボックス	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	S-2，1.25s/—	—	—
776	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	バルセータフード	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	C/—	—	—
777	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	注水槽	—	②-2	非安重	—	C/—	—	ＤＢ区分：安重から非安重へ変更
778	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	逆抽出最受槽	—	②-2	非安重	—	B/—	—	—
779	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	クラン逆抽出器	—	②-2	非安重	—	B/—	—	—
780	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	逆抽出前ＴＢＰ洗浄器	—	②-2	非安重	—	B/—	—	—
781	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	重大事故時プルトニウム濃縮加加熱停止系	—	主要[redacted]	—	②-2	—	常設SA	—/C	—	—
782	再処理設備本体	精製施設	精製建屋一時貯留処理設備	—	—	AT05配管収納容器1	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—
783	再処理設備本体	精製施設	精製建屋一時貯留処理設備	—	—	AT02漏えい液受盆1	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—
784	再処理設備本体	精製施設	精製建屋一時貯留処理設備	—	—	AT03漏えい液受盆	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—
785	再処理設備本体	精製施設	精製建屋一時貯留処理設備	—	—	第８一時貯留処理槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分			機器名称	機種	申請回	DB区分	SA区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第三十九条第1項第四号	第四十条第1項第一号	第四十条第1項第二号	第四十条第1項第四号	第四十一条第1項第一号	第四十一条第1項第二号	第四十一条第1項第三号	第四十一条第1項第四号	第四十二条第1項	第四十三条第1項	第四十三条第2項	第四十三条第3項	第四十三条第4項	第四十三条第5項	第四十三条第6項	第四十四条第1項	第四十五条第1項	第四十六条第1項	第四十七条第1項	第四十七条第2項	第四十七条第3項	第四十八条第1項	第四十九条第1項	第四十九条第2項	第五十条第1項第一号	第五十条第1項第二号	第五十条第1項第三号	第五十条第2項	第五十一条第1項
708	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	希釈槽第1エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
709	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	希釈槽第2エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
710	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	希釈槽第3エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
711	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム濃縮缶セル漏えい液受皿漏えい検知ポット	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
712	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	グローブボックス漏えい液受皿漏えい検知ポット	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
713	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	凝縮器	容器	②-2	安重	常設SA	S/(S), 1.25s	主：プルトニウム精製設備 従：代替換気設備	—		—	—	—	○	○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
714	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	凝縮液冷却器	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
715	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	第1酸化塔	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
716	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	第1脱ガス塔	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
717	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	第2酸化塔	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
718	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	第2脱ガス塔	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
719	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム濃縮缶	容器	②-2	安重	常設SA	S, 1.25s/(S), 1.25s	主：プルトニウム精製設備 従：代替安全圧縮空気系 代替換気設備 廃ガス貯留設備 重大事故時プルトニウム濃縮缶加熱停止設備	—		—	○	○	○	○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
720	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	抽出塔	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
721	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	核分裂生成物洗浄塔	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
722	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	TBP洗浄塔	容器	②-2	安重	—	B-2, 1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
723	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	逆抽出塔	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
724	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	クラン洗浄塔	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
725	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	TBP洗浄器	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
726	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム洗浄器	容器	②-2	安重	—	B-1, 1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
727	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	抽剤性配管分岐第1セル漏えい液受皿1	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
728	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	抽剤性配管分岐第1セル漏えい液受皿2	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
729	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	油水分離槽セル漏えい液受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
730	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム濃縮缶供給槽セル漏えい液受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
731	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム精製塔セル漏えい液受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
732	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム濃縮液受槽セル漏えい液受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
733	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	抽剤性配管分岐第2セル漏えい液受皿1	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
734	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	抽剤性配管分岐第2セル漏えい液受皿2	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
735	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム溶液供給槽セル漏えい液受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
736	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム洗浄器セル漏えい液受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
737	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム濃縮缶セル漏えい液受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
738	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム溶液一時貯槽セル漏えい液受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
739	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	抽出廃液中間貯槽セル漏えい液受皿	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
740	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム濃縮液一時貯槽セル漏えい液受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
741	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム濃縮液計量槽セル漏えい液受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
742	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	アルファモニタIセル漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
743	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	クラン逆抽出器セル漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
744	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	アルファモニタCセル漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
745	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	アルファモニタAセル漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
746	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	凝縮液受槽セル漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
747	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム濃縮液ポンプA	ポンプ	②-2	安重	—	S, 1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
748	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム濃縮液ポンプB	ポンプ	②-2	安重	—	S, 1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
749	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム濃縮液ポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
750	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム濃縮液ポンプE	ポンプ	②-2	安重	—	S, 1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
751	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム濃縮液ポンプD	ポンプ	②-2	安重	—	S, 1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
752	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	主要※[redacted]	主要※	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
753	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	主要※[redacted]	主要※	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
754	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	主要※[redacted]	主要※	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
755	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	主要※[redacted]	主要※	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
756	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	主要※[redacted]	主要※	②-2	安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
757	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	主配管（溶液保持系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：クラン及びプルトニウムを含む溶液	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
758	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	主配管（溶液保持系）	主配管	②-2	安重/非安重	—	C, B, S, 1.25s/—	—	—	流体：硝酸プルトニウム溶液	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
759	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	主配管（溶液保持系、廃ガス処理系、水素対策用セル導出系、廃ガス貯留系：TBP）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S), 1.25s	主：プルトニウム精製設備 従：代替換気設備 廃ガス貯留設備	—	流体：廃ガス	—	—	—	○	○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
760	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	主配管（溶液保持系、廃ガス処理系、蒸発乾固対策用セル導出系、水素対策用セル導出系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S), 1.25s	主：プルトニウム精製設備 従：代替換気設備	—	流体：廃ガス	○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
761	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	主配管（溶液保持系、廃ガス処理系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：廃ガス	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
762	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	主配管（崩壊熱除去系：再処理設備本体用、内部ループ通水系、冷却ロイル等通水系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S), 1.25s	主：プルトニウム精製設備 従：代替安全冷却水系	—	流体：冷却水	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
763	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	主配管（漏えい液回収系）	主配管	②-2	安重/非安重	—	S, B/—	—	—	流体：硝酸プルトニウム溶液	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
764	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	主配管（水素掃気系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：圧縮空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
765	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	主配管（水素掃気系、未然防止掃気系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S), 1.25s	主：プルトニウム精製設備 従：代替安全圧縮空気系	—	流体：圧縮空気	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
766	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	主配管（水素掃気系、未然防止掃気系、貯槽等注水系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S), 1.25s	主：プルトニウム精製設備 従：代替安全圧縮空気系 代替安全冷却水系	—	流体：圧縮空気	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
767	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	主配管（溶液保持系、廃ガス処理系、水素対策用セル導出系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S), 1.25s	主：プルトニウム精製設備 従：代替換気設備	—	流体：廃ガス	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
768	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	主配管（漏えい拡大防止系）	主配管	②-2	非安重	—	B/—	—	—	流体：硝酸プルトニウム溶液	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
769	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム濃縮液ポンプAグローブボックス	核物質等取扱ボックス	②-2	安重	—	S, 1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
770	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム濃縮液※グローブボックス	核物質等取扱ボックス	②-2	安重	—	S, 1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
771	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム濃縮液ポンプEグローブボックス	核物質等取扱ボックス	②-2	安重	—	S, 1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
772	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム濃縮液ポンプDグローブボックス	核物質等取扱ボックス	②-2	安重	—	S, 1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
773	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム濃縮液ポンプBグローブボックス	核物質等取扱ボックス	②-2	安重	—	S, 1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
774	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	凝縮液還流※グローブボックス	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B-1/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
775	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	プルトニウム濃縮液ポンプCグローブボックス	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B-2, 1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
776	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	パルセータフード	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
777	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	注水槽	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—	DB区分：安重から非安重へ変更	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
778	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	逆抽出液受槽	—	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
779	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	クラン逆抽出器	—	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
780	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	—	—	逆抽出液TBP洗浄器	—	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
781	再処理設備本体	精製施設	プルトニウム精製設備	重大事故時プルトニウム濃縮缶加熱停止系	—	主要※[redacted]	—	②-2	—	常設SA	—/C	—	—		—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
782	再処理設備本体	精製施設	精製建屋一時貯留処理設備	—	—	AT05配管収納容器1	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
783	再処理設備本体	精製施設	精製建屋一時貯留処理設備	—	—	AT02漏えい液受皿1	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
784	再処理設備本体	精製施設	精製建屋一時貯留処理設備	—	—	AT03漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
785	再処理設備本体	精製施設	精製建屋一時貯留処理設備	—	—	第8一時貯留処理槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | | 設備区分 | | 機器名称 | 機種 | 申請回 | ＤＢ区分 | ＳＡ区分 | 耐震設計 | 兼用（主従） | 共用（主従） | 備考 | 第四条第一項 | 第四条第二項 | 第四条第三項 | 第五条第一項 | 第六条第一項 | 第六条第二項 | 第六条第三項 | 第七条第一項第二号 | 第八条第一項第一号 | 第八条第一項第二号 | 第八条第一項第三号 | 第九条第一項 | 第十条第一項 | 第十七条第一項第一号イ | 第十七条第一項第一号ロ | 第十七条第一項第一号ハ | 第十七条第一項第一号ニ | 第十七条第一項第一号ホ | 第十七条第一項第一号ヘ | 第十七条第一項第一号ト | 第十七条第一項第一号チ | 第十七条第一項第一号リ | 第十七条第一項第一号ヌ | 第十七条第一項第一号ル | 第十七条第一項第一号ヲ | 第十七条第一項第一号ワ | 第十七条第一項第一号カ | 第十七条第一項第一号ヨ | 第十七条第一項第一号タ | 第十七条第一項第一号レ | 第十七条第一項第一号ソ | 第十七条第一項第一号ツ | 第十七条第一項第一号ネ | 第十七条第一項第一号ナ | 第十七条第一項第一号ラ | 第十七条第一項第一号ム | 第十七条第一項第一号ウ | 第十七条第一項第一号ヰ | 第十七条第一項第一号ノ | 第十七条第一項第一号オ | 第十七条第一項第一号ク | 第十七条第一項第一号ヤ | 第十七条第一項第一号マ | 第十七条第一項第一号ケ | 第十七条第一項第一号フ | 第十七条第一項第一号コ | 第十七条第一項第一号エ | 第十七条第一項第一号テ | 第十七条第一項第一号ア | 第十七条第一項第一号サ | 第十七条第一項第一号キ | 第十七条第一項第一号ユ | 第十七条第一項第一号メ | 第十七条第一項第一号ミ | 第十七条第一項第一号シ | 第十七条第一項第一号ヱ | 第十七条第一項第一号ヒ | 第十七条第一項第一号モ | 第十七条第一項第一号セ | 第十七条第一項第一号ス | 第十七条第一項第一号ン

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | | 設備区分 | | 機器名称 | 機種 | 申請回 | DB区分 | SA区分 | 耐震設計 | 兼用（主従） | 共用（主従） | 備考 | 第二十一条第一項 | 第二十一条第二項 | 第二十一条第三項第一号 | 第二十一条第三項第二号 | 第二十一条第三項第四号 | 第二十一条第三項第五号 | 第二十二条第一項 | 第二十二条第二項 | 第二十二条第三項 | 第二十二条第四項 | 第二十三条第一項 | 第二十三条第二項第一号 | 第二十三条第二項第二号 | 第二十三条第二項第三号 | 第二十三条第二項第四号 | 第二十三条第二項第五号 | 第二十四条第一項 | 第二十四条第二項第一号 | 第二十四条第二項第二号 | 第二十四条第二項第三号 | 第二十四条第二項第四号 | 第二十四条第二項第五号 | 第二十五条第一項 | 第二十六条第一項 | 第二十六条第二項 | 第二十七条第一項 | 第二十八条第一項 | 第二十八条第二項第一号 | 第二十八条第二項第二号 | 第二十八条第二項第三号 | 第二十八条第二項第四号 | 第二十八条第二項第五号 | 第二十九条第一項 | 第二十九条第二項 | 第二十九条第三項第一号 | 第二十九条第三項第二号 | 第二十九条第三項第三号 | 第二十九条第四項 | 第三十条第一項 | 第三十条第二項 | 第三十一条第一項 | 第三十一条第二項 | 第三十二条第一項 | 第三十二条第二項（一）第一項第一号 | 第三十二条第二項（一）第一項第二号 | 第三十二条第二項（二）第一項 | 第三十三条第一項第一号 | 第三十三条第一項第二号 | 第三十四条第一項 | 第三十四条第二項 | 第三十五条第一項 | 第三十六条第一項第一号 | 第三十六条第一項第二号 | 第三十六条第一項第三号 | 第三十六条第一項第四号 | 第三十六条第一項第五号 | 第三十六条第一項第六号 | 第三十六条第一項第七号 | 第三十六条第二項 | 第三十六条第三項第一号 | 第三十六条第三項第二号 | 第三十六条第三項第三号 | 第三十六条第三項第四号 | 第三十六条第三項第五号 | 第三十六条第三項第六号 | 第三十七条第一項第一号 | 第三十七条第一項第二号 | 第三十七条第一項第三号 | 第三十七条第一項第四号 | 第三十七条第一項第五号 | 第三十七条第一項第六号 | 第三十七条第一項第七号 | 第三十八条第一項 | 第三十八条第二項 | 第三十八条第三項第一号 | 第三十八条第三項第二号 | 第三十八条第三項第三号 | 第三十八条第三項第四号 | 第三十八条第三項第五号 | 第三十八条第三項第六号 | 第三十八条第三項第七号 | 第三十九条第一項 | 第三十九条第二項 | 第三十九条第三項第一号 | 第三十九条第三項第二号 | 第三十九条第三項第三号 | 第三十九条第四項 |
|---|---|---

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分		機器名称	機種	申請区分	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用 （主従）	共用 （主従）	備考	第二十九条第一項第四号	第四十条第一項第一号	第四十条第一項第二号	第四十条第一項第四号	第四十一条第一項第一号	第四十一条第一項第二号	第四十一条第一項第三号	第四十二条第一項	第四十三条第一項	第四十三条第二項	第四十四条第一項第一号イ(一)及び(二)	第四十四条第一項第一号イ(一)及び(二)第一号	第四十四条第一項第一号イ(一)及び(二)第二号	第四十四条第一項第一号イ(一)及び(二)第四号	第四十四条第一項第一号イ(一)及び(二)第五号	第四十五条第一項	第四十六条第一項	第四十七条第一項	第四十七条第二項	第四十七条第三項	第四十八条第一項	第四十九条第一項	第四十九条第二項	第五十条第一項第一号	第五十条第一項第二号	第五十条第一項第四号	第五十一条第一項	第五十一条第二項	第五十一条第三項
786	再処理設備本体	精製施設	精製建屋一時貯留処理設備	—	—	第９一時貯留処理槽	容器	②-2	非安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
787	再処理設備本体	精製施設	精製建屋一時貯留処理設備	—	—	アクティブトレンチ漏えい液サンプリングポット２	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
788	再処理設備本体	精製施設	精製建屋一時貯留処理設備	—	—	アクティブトレンチ漏えい検知ポット２	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
789	再処理設備本体	精製施設	精製建屋一時貯留処理設備	—	—	第１一時貯留処理槽	容器	②-2	安重	常設SA	S，1.2Ss/(S)，1.2Ss	主：精製建屋一時貯留処理設備 従：代替換気設備 代替安全冷却水系	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
790	再処理設備本体	精製施設	精製建屋一時貯留処理設備	—	—	第１一時貯留処理槽供給槽	容器	②-2	安重	—	S，1.2Ss/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
791	再処理設備本体	精製施設	精製建屋一時貯留処理設備	—	—	第２一時貯留処理槽	容器	②-2	安重	常設SA	S，1.2Ss/(S)，1.2Ss	主：精製建屋一時貯留処理設備 従：代替安全圧縮空気系 代替換気設備 代替安全冷却水系	—	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
792	再処理設備本体	精製施設	精製建屋一時貯留処理設備	—	—	第２一時貯留処理槽供給槽	容器	②-2	安重	—	S，1.2Ss/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
793	再処理設備本体	精製施設	精製建屋一時貯留処理設備	—	—	第３一時貯留処理槽	容器	②-2	安重	常設SA	S，1.2Ss/(S)，1.2Ss	主：精製建屋一時貯留処理設備 従：代替安全圧縮空気系 代替換気設備 代替安全冷却水系	—	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
794	再処理設備本体	精製施設	精製建屋一時貯留処理設備	—	—	第３一時貯留処理槽第１エアリフトポンプＡ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S，1.2Ss/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
795	再処理設備本体	精製施設	精製建屋一時貯留処理設備	—	—	第３一時貯留処理槽第２エアリフトポンプＡ分離ポット２	容器	②-2	安重	—	S，1.2Ss/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
796	再処理設備本体	精製施設	精製建屋一時貯留処理設備	—	—	第３一時貯留処理槽ＡアリフトポンプＢ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S，1.2Ss/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
797	再処理設備本体	精製施設	精製建屋一時貯留処理設備	—	—	第７一時貯留処理槽	容器	②-2	安重	常設SA	S，1.2Ss/(S)，1.2Ss	主：精製建屋一時貯留処理設備 従：代替安全圧縮空気系 代替換気設備 従ガス貯留設備 重大事故時可溶性中性子吸収材供給系 臨界事故時水素掃気系	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
798	再処理設備本体	精製施設	精製建屋一時貯留処理設備	—	—	第４一時貯留処理槽	容器	②-2	安重	—	S，1.2Ss/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
799	再処理設備本体	精製施設	精製建屋一時貯留処理設備	—	—	第４一時貯留処理槽第１エアリフトポンプＡ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
800	再処理設備本体	精製施設	精製建屋一時貯留処理設備	—	—	第４一時貯留処理槽第２エアリフトポンプＡ分離ポット２	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
801	再処理設備本体	精製施設	精製建屋一時貯留処理設備	—	—	第４一時貯留処理槽第１エアリフトポンプＣ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
802	再処理設備本体	精製施設	精製建屋一時貯留処理設備	—	—	第４一時貯留処理槽第２エアリフトポンプＣ分離ポット２	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
803	再処理設備本体	精製施設	精製建屋一時貯留処理設備	—	—	第５一時貯留処理槽	容器	②-2	非安重	常設SA	B-2/(S)	主：精製建屋一時貯留処理設備 従：重大事故時可溶性中性子吸収材供給系 従ガス貯留設備 臨界事故時水素掃気系	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
804	再処理設備本体	精製施設	精製建屋一時貯留処理設備	—	—	精製建屋一時貯留処理槽第１セル漏えい液受皿２のベルボット	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
805	再処理設備本体	精製施設	精製建屋一時貯留処理設備	—	—	第５一時貯留処理槽ＡアリフトポンプＢ分離ポット	容器	②-2	非安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
806	再処理設備本体	精製施設	精製建屋一時貯留処理設備	—	—	第７一時貯留処理槽第１エアリフトポンプＡ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S，1.2Ss/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
807	再処理設備本体	精製施設	精製建屋一時貯留処理設備	—	—	第７一時貯留処理槽第２エアリフトポンプＡ分離ポット２	容器	②-2	非安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
808	再処理設備本体	精製施設	精製建屋一時貯留処理設備	—	—	第７一時貯留処理槽ＡアリフトポンプＢ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S，1.2Ss/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
809	再処理設備本体	精製施設	精製建屋一時貯留処理設備	—	—	精製建屋一時貯留処理槽第１セル漏えい液受皿１	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
810	再処理設備本体	精製施設	精製建屋一時貯留処理設備	—	—	精製建屋一時貯留処理槽第２セル漏えい液受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
811	再処理設備本体	精製施設	精製建屋一時貯留処理設備	—	—	精製建屋一時貯留処理槽第１セル漏えい液受皿２	容器	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Ss	主：精製建屋一時貯留処理設備 従：代替換気設備	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
812	再処理設備本体	精製施設	精製建屋一時貯留処理設備	—	—	ウラン脱硝塔セル漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
813	再処理設備本体	精製施設	精製建屋一時貯留処理設備	—	—	精製建屋一時貯留処理槽第３セル漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
814	再処理設備本体	精製施設	精製建屋一時貯留処理設備	—	—	主配管（溶液保持系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S，1.2Ss/(S)，1.2Ss	—	—	流体：硝酸プルトニウム溶液	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
815	再処理設備本体	精製施設	精製建屋一時貯留処理設備	—	—	主配管（溶液保持系）	主配管	②-2	非安重	—	S/—	—	—	流体：硝酸ウラニル溶液	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
816	再処理設備本体	精製施設	精製建屋一時貯留処理設備	—	—	主配管（溶液保持系，廃ガス処理系，焦発乾固対策用セル埋設系，水素対策用セル埋設系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Ss	主：精製建屋一時貯留処理設備 従：代替換気設備	—	流体：廃ガス	○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
817	再処理設備本体	精製施設	精製建屋一時貯留処理設備	—	—	主配管（崩壊熱除去系：再処理設備本体用，内部ループ通水系，冷却コイル等通水系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Ss	主：精製建屋一時貯留処理設備 従：代替安全冷却水系	—	流体：冷却水	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
818	再処理設備本体	精製施設	精製建屋一時貯留処理設備	—	—	主配管（水素掃気系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：圧縮空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
819	再処理設備本体	精製施設	精製建屋一時貯留処理設備	—	—	主配管（水素掃気系，貯槽等注水系，未然防止掃気系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Ss	主：精製建屋一時貯留処理設備 従：代替安全圧縮空気系 代替安全冷却水系	—	流体1：圧縮空気 流体2：冷却水	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
820	再処理設備本体	精製施設	精製建屋一時貯留処理設備	—	—	主配管（水素掃気系，未然防止掃気系，臨界事故時水素掃気系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Ss	主：精製建屋一時貯留処理設備 従：代替安全圧縮空気系 臨界事故時水素掃気系	—	流体：圧縮空気	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
821	再処理設備本体	精製施設	精製建屋一時貯留処理設備	—	—	主配管（漏えい液回収系）	主配管	②-2	安重/非安重	—	S，B/—	—	—	流体：硝酸プルトニウム溶液	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
822	再処理設備本体	精製施設	精製建屋一時貯留処理設備	—	—	主配管（水素掃気系，貯槽等注水系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Ss	主：精製建屋一時貯留処理設備 従：代替安全冷却水系	—	流体1：圧縮空気 流体2：冷却水	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
823	再処理設備本体	精製施設	精製建屋一時貯留処理設備	—	—	主配管（溶液保持系，廃ガス処理系，焦発乾固対策用セル埋設系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Ss	主：精製建屋一時貯留処理設備 従：代替換気設備	—	流体：廃ガス	○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
824	再処理設備本体	精製施設	精製建屋一時貯留処理設備	—	—	主配管（廃ガス貯水防止系）	主配管	②-2	非安重	—	S/—	—	—	流体：硝酸ウラニル溶液	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
825	再処理設備本体	精製施設	精製建屋一時貯留処理設備	—	—	主配管（廃ガス貯水防止系）	主配管	②-2	非安重	—	S/—	—	—	流体：硝酸ウラニル溶液	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
826	再処理設備本体	精製施設	精製建屋一時貯留処理設備	重大事故時可溶性中性子吸収材供給系	—	重大事故時可溶性中性子吸収材供給槽（第1一時貯留処理槽用）	容器	②-2	—	常設SA	—/B	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
827	再処理設備本体	精製施設	精製建屋一時貯留処理設備	重大事故時可溶性中性子吸収材供給系	—	重大事故時可溶性中性子吸収材供給槽（第2一時貯留処理槽用）	容器	②-2	—	常設SA	—/S	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
828	再処理設備本体	精製施設	精製建屋一時貯留処理設備	重大事故時可溶性中性子吸収材供給系	—	主管[redacted]	主要ポ	②-2	—	常設SA	—/B	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
829	再処理設備本体	精製施設	精製建屋一時貯留処理設備	重大事故時可溶性中性子吸収材供給系	—	主管[redacted]	主要ポ	②-2	—	常設SA	—/S	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
830	再処理設備本体	精製施設	精製建屋一時貯留処理設備	重大事故時可溶性中性子吸収材供給系	—	主配管（重大事故時可溶性中性子吸収材供給系：精製施設用）	主配管	②-2	—	常設SA	—/S，B	—	—	流体：硝酸ガドリニウム	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
831	再処理設備本体	精製施設	精製建屋一時貯留処理設備	重大事故時可溶性中性子吸収材供給系	—	主配管（重大事故時可溶性中性子吸収材供給系：精製施設用，臨界事故時水素掃気系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/B，(S)	—	—	流体1：硝酸ガドリニウム 流体2：圧縮空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
832	再処理設備本体	精製施設	精製建屋一時貯留処理設備	重大事故時可溶性中性子吸収材供給系	—	主配管（重大事故時可溶性中性子吸収材供給系：精製施設用，再発防止掃気系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/S，(S)，1.2Ss	主：重大事故時可溶性中性子吸収材供給系 従：代替安全圧縮空気系	—	流体1：硝酸ガドリニウム 流体2：圧縮空気	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | | 設備区分 | | | 機器名称 | 種類 | 申請回 | ＤＢ区分 | ＳＡ区分 | 耐震設計 | 兼用
（主従） | 共用
（主従） | 備考 | 第四条第一項 | 第四条第二項 | 第四条第三項 | 第五条第一項 | 第六条第一項 | 第六条第二項 | 第七条第一項 | 第七条第二項 | 第八条第一項 | 第八条第二項 | 第八条第三項 | 第九条第一項 | 第十条第一項 | 第十条第一項第一号 | 第十条第一項第二号イ | 第十条第一項第二号ロ | 第十条第一項第二号ハ | 第十条第一項第三号 | 第十条第一項第四号 | 第十条第一項第五号 | 第十条第一項第六号 | 第十条第一項第七号 | 第十条第一項第八号 | 第十条第一項第九号イ | 第十条第一項第九号ロ | 第十条第一項第九号ハ | 第十一条第一項 | 第十二条第一項 | 第十三条第一項 | 第十四条第一項 | 第十四条第一項第一号 | 第十四条第一項第二号 | 第十五条第一項 | 第十六条第一項 | 第十六条第二項 | 第十六条第三項 | 第十六条第四項 | 第十六条第五項 | 第十七条第一項第一号 | 第十七条第一項第二号イ | 第十七条第一項第二号ロ | 第十七条第一項第二号ハ | 第十七条第一項第二号ニ | 第十七条第一項第二号ホ | 第十七条第一項第二号ヘ | 第十七条第二項 | 第十八条第一項第一号 | 第十八条第一項第二号 | 第十九条第一項第一号 | 第十九条第一項第二号イ | 第十九条第一項第二号ロ | 第十九条第一項第二号ハ | 第二十条第一項 | 第二十一条第一項第一号 | 第二十一条第一項第二号 | 第二十一条第一項第三号 | 第二十一条第一項第四号 | 第二十一条第一項第五号 | 第二十一条第一項第六号 | 第二十一条第二項 | 第二十二条第一項第一号 | 第二十二条第一項第二号 | 第二十二条第一項第三号 | 第二十二条第一項第四号 |
|---|---|---

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分			機器名称	種類	申請区	DB区分	SA区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考
833	再処理設備本体	脱硝施設	クラン脱硝設備	受入れ系	—	硝酸クラニル貯槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	3111-Y11 （硝酸クラニル貯槽A） 3111-Y12 （硝酸クラニル貯槽B）
834	再処理設備本体	脱硝施設	クラン脱硝設備	受入れ系	—	硝酸クラニル貯槽第１並置えい送受盆	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
835	再処理設備本体	脱硝施設	クラン脱硝設備	受入れ系	—	硝酸クラニル貯槽第２並置えい送受盆	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
836	再処理設備本体	脱硝施設	クラン脱硝設備	受入れ系	—	硝酸クラニルポンプ室漏えい送受盆	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
837	再処理設備本体	脱硝施設	クラン脱硝設備	受入れ系	—	主配管（溶液保持系）	主配管	②-2	非安重	—	B/—	—	—	流体：クラン及びプルトニウム含有溶液
838	再処理設備本体	脱硝施設	クラン脱硝設備	受入れ系	—	硝酸クラニル貯槽サンプリングフード	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	C/—	—	—	3111-S991 （硝酸クラニル貯槽Aサンプリングフード） 3111-S992 （硝酸クラニル貯槽Bサンプリングフード）
839	再処理設備本体	脱硝施設	クラン脱硝設備	焦発濃縮系	—	硝酸クラニル供給槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
840	再処理設備本体	脱硝施設	クラン脱硝設備	焦発濃縮系	—	硝酸クラニル供給槽漏えい送受盆	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
841	再処理設備本体	脱硝施設	クラン脱硝設備	焦発濃縮系	—	濃縮缶漏えい送受盆	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
842	再処理設備本体	脱硝施設	クラン脱硝設備	焦発濃縮系	—	濃縮缶	熱交換器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
843	再処理設備本体	脱硝施設	クラン脱硝設備	焦発濃縮系	—	主配管（溶液保持系）	主配管	②-2	非安重	—	B/—	—	—	流体：クラン及びプルトニウム含有溶液
844	再処理設備本体	脱硝施設	クラン脱硝設備	焦発濃縮系	—	主配管（漏えい拡大防止系）	主配管	②-2	非安重	—	B/—	—	—	流体：クラン及びプルトニウム含有溶液
845	再処理設備本体	脱硝施設	クラン脱硝設備	クラン脱硝系	—	濃縮液受槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
846	再処理設備本体	脱硝施設	クラン脱硝設備	クラン脱硝系	—	シール槽	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—	3114-Y11 （シール槽A） 3114-Y12 （シール槽B）
847	再処理設備本体	脱硝施設	クラン脱硝設備	クラン脱硝系	—	U03受槽	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—	3114-Y21 （U03受槽A） 3114-Y22 （U03受槽B）
848	再処理設備本体	脱硝施設	クラン脱硝設備	クラン脱硝系	—	規格外製品受槽	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—	3114-Y31 （規格外製品受槽A） 3114-Y32 （規格外製品受槽B）
849	再処理設備本体	脱硝施設	クラン脱硝設備	クラン脱硝系	—	規格外製品容器	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—	3114-Y3110 （規格外製品容器A） 3114-Y3210 （規格外製品容器B）
850	再処理設備本体	脱硝施設	クラン脱硝設備	クラン脱硝系	—	シード供給槽	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—	3113-Y2130 （シード供給槽A） 3113-Y2230 （シード供給槽B）
851	再処理設備本体	脱硝施設	クラン脱硝設備	クラン脱硝系	—	サンプリング用U03受槽	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—	
852	再処理設備本体	脱硝施設	クラン脱硝設備	クラン脱硝系	—	溶解用U03供給槽	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—	
853	再処理設備本体	脱硝施設	クラン脱硝設備	クラン脱硝系	—	濃縮液受槽漏えい送受盆	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
854	再処理設備本体	脱硝施設	クラン脱硝設備	クラン脱硝系	—	U03溶解液受槽漏えい送受盆	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
855	再処理設備本体	脱硝施設	クラン脱硝設備	クラン脱硝系	—	バックアップフィルタ	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—	3113-Y2140 （バックアップフィルタA） 3113-Y2240 （バックアップフィルタB）
856	再処理設備本体	脱硝施設	クラン脱硝設備	クラン脱硝系	—	充てん用バックアップフィルタ	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—	3114-Y4110 （充てん用バックアップフィルタA） 3114-Y4210 （充てん用バックアップフィルタB）
857	再処理設備本体	脱硝施設	クラン脱硝設備	クラン脱硝系	—	脱硝塔	熱交換器	②-2	安重	—	B/—	—	—	3113-S21 （脱硝塔A） 3113-S22 （脱硝塔B）
858	再処理設備本体	脱硝施設	クラン脱硝設備	クラン脱硝系	—	U03溶解槽	熱交換器	②-2	安重	—	B/—	—	—	
859	再処理設備本体	脱硝施設	クラン脱硝設備	クラン脱硝系	—	主要弁（3113-V3041, V3042, V4041, V4042）	主要弁	②-2	安重	—	B/—	—	—	
860	再処理設備本体	脱硝施設	クラン脱硝設備	クラン脱硝系	—	主配管（溶液保持系）	主配管	②-2	非安重	—	B/—	—	—	流体：クラン及びプルトニウム含有溶液
861	再処理設備本体	脱硝施設	クラン脱硝設備	クラン脱硝系	—	主配管（漏えい拡大防止系）	主配管	②-2	非安重	—	B/—	—	—	流体：クラン及びプルトニウム含有溶液
862	再処理設備本体	脱硝施設	クラン脱硝設備	クラン脱硝系	—	充てん台車	搬送設備	②-2	非安重	—	B/—	—	—	3114-W51 （充てん台車A） 3114-W52 （充てん台車B）
863	再処理設備本体	脱硝施設	クラン脱硝設備	クラン脱硝系	—	貯蔵容器クレーン	搬送設備	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
864	再処理設備本体	脱硝施設	クラン脱硝設備	クラン脱硝系	—	貯蔵容器ホイスト	搬送設備	②-2	非安重	—	B/—	—	—	3114-W5110 （貯蔵容器ホイストA） 3114-W5210 （貯蔵容器ホイストB）
865	再処理設備本体	脱硝施設	クラン脱硝設備	クラン脱硝系	—	除染フード	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	C/—	—	—	
866	再処理設備本体	脱硝施設	クラン脱硝設備	クラン脱硝系	—	U03溶解液受槽サンプリングフード	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	C/—	—	—	
867	再処理設備本体	脱硝施設	クラン・プルトニウム混合脱硝設備	溶液系	—	硝酸クラニル貯槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	定量ポットA [redacted] 定量ポットB [redacted] 定量ポットC [redacted]
868	再処理設備本体	脱硝施設	クラン・プルトニウム混合脱硝設備	溶液系	—	定量ポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	《○》
869	再処理設備本体	脱硝施設	クラン・プルトニウム混合脱硝設備	溶液系	—	硝酸プルトニウム貯槽エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	硝酸プルトニウム貯槽エアリフトポンプA1分離ポット [redacted] 硝酸プルトニウム貯槽エアリフトポンプB1分離ポット [redacted] 硝酸プルトニウム貯槽エアリフトポンプC1分離ポット [redacted] 硝酸プルトニウム貯槽エアリフトポンプD1分離ポット [redacted]
870	再処理設備本体	脱硝施設	クラン・プルトニウム混合脱硝設備	溶液系	—	硝酸クラニル供給槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
871	再処理設備本体	脱硝施設	クラン・プルトニウム混合脱硝設備	溶液系	—	混合槽Aエアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	混合槽Aエアリフトポンプ1分離ポット [redacted] 混合槽Aエアリフトポンプ2分離ポット [redacted] 混合槽Aエアリフトポンプ3分離ポット [redacted] 混合槽Aエアリフトポンプ4分離ポット [redacted] 混合槽Aエアリフトポンプ5分離ポット [redacted] 混合槽Aエアリフトポンプ6分離ポット [redacted]
872	再処理設備本体	脱硝施設	クラン・プルトニウム混合脱硝設備	溶液系	—	一時貯槽エアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	一時貯槽Aエアリフトポンプ1分離ポット [redacted] 一時貯槽Aエアリフトポンプ2分離ポット [redacted]
873	再処理設備本体	脱硝施設	クラン・プルトニウム混合脱硝設備	溶液系	—	硝酸プルトニウム貯槽セル漏えい送受盆	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	
874	再処理設備本体	脱硝施設	クラン・プルトニウム混合脱硝設備	溶液系	—	硝酸クラニル貯槽漏えい送受盆	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
875	再処理設備本体	脱硝施設	クラン・プルトニウム混合脱硝設備	溶液系	—	硝酸クラニル供給槽漏えい送受盆	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
876	再処理設備本体	脱硝施設	クラン・プルトニウム混合脱硝設備	溶液系	—	混合槽セル漏えい送受盆	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	混合槽1セル漏えい送受盆 [redacted] 混合槽1セル漏えい送受盆 [redacted]
877	再処理設備本体	脱硝施設	クラン・プルトニウム混合脱硝設備	溶液系	—	一時貯槽セル漏えい送受盆	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	
878	再処理設備本体	脱硝施設	クラン・プルトニウム混合脱硝設備	溶液系	—	硝酸プルトニウム貯槽	熱交換器	②-2	安重	常設SA	S，1.25s/（S），1.25s			主：溶液系 従：代替換気設備 代替安全冷却水系 代替安全圧縮空気系

| 番号 | 第二十一条第一項 | 第二十一条第二項 | 第二十一条第三項 | 第二十一条第四項第一号 | 第二十一条第四項第二号 | 第二十一条第四項第三号 | 第二十一条第四項第四号 | 第二十一条第四項第五号 | 第二十一条第四項第六号 | 第二十二条第一項 | 第二十二条第二項 | 第二十二条第三項 | 第二十二条第四項 | 第二十二条第五項 | 第二十三条第一項 | 第二十三条第二項 | 第二十三条第三項 | 第二十三条第四項第一号 | 第二十三条第四項第二号 | 第二十三条第四項第三号 | 第二十三条第四項第四号 | 第二十三条第四項第五号 | 第二十三条第四項第六号 | 第二十三条第四項第七号 | 第二十三条第四項第八号 | 第二十三条第四項第九号 | 第二十三条第四項第十号 | 第二十三条第四項第十一号 | 第二十三条第四項第十二号 | 第二十三条第四項第十三号 | 第二十三条第四項第十四号 | 第二十三条第四項第十五号 | 第二十三条第四項第十六号 | 第二十三条第四項第十七号 | 第二十三条第四項第十八号 | 第二十三条第四項第十九号 | 第二十三条第四項第二十号 | 第二十三条第四項第二十一号 | 第二十三条第四項第二十二号 | 第二十三条第四項第二十三号 | 第二十三条第四項第二十四号 | 第二十三条第四項第二十五号 | 第二十三条第四項第二十六号 | 第二十三条第四項第二十七号 | 第二十三条第四項第二十八号 | 第二十三条第四項第二十九号 | 第二十三条第四項第三十号 | 第二十三条第四項第三十一号 | 第二十三条第四項第三十二号 | 第二十三条第四項第三十三号 | 第二十三条第四項第三十四号 | 第二十三条第四項第三十五号 | 第二十三条第四項第三十六号 | 第二十三条第四項第三十七号 | 第二十三条第四項第三十八号 | 第二十三条第四項第三十九号 | 第二十三条第四項第四十号 | 第二十三条第四項第四十一号 | 第二十三条第四項第四十二号 | 第二十三条第四項第四十三号 | 第二十三条第四項第四十四号 | 第二十三条第四項第四十五号 | 第二十三条第四項第四十六号 | 第二十三条第四項第四十七号 | 第二十三条第四項第四十八号 | 第二十三条第四項第四十九号 | 第二十三条第四項第五十号 | 第二十三条第四項第五十一号 | 第二十三条第四項第五十二号 | 第二十三条第四項第五十三号 | 第二十三条第四項第五十四号 | 第二十三条第四項第五十五号 | 第二十三条第四項第五十六号 | 第二十三条第四項第五十七号 | 第二十三条第四項第五十八号 | 第二十三条第四項第五十九号 | 第二十三条第四項第六十号 | 第二十三条第四項第六十一号 | 第二十三条第四項第六十二号 | 第二十三条第四項第六十三号 | 第二十三条第四項第六十四号 | 第二十三条第四項第六十五号 | 第二十三条第四項第六十六号 | 第二十三条第四項第六十七号 | 第二十三条第四項第六十八号 | 第二十三条第四項第六十九号 | 第二十三条第四項第七十号 | 第二十三条第四項第七十一号 | 第二十三条第四項第七十二号 | 第二十三条第四項第七十三号 | 第二十三条第四項第七十四号 | 第二十三条第四項第七十五号 | 第二十三条第四項第七十六号 | 第二十三条第四項第七十七号 | 第二十三条第四項第七十八号 | 第二十三条第四項第七十九号 | 第二十三条第四項第八十号 | 第二十三条第四項第八十一号 | 第二十三条第四項第八十二号 | 第二十三条第四項第八十三号 | 第二十三条第四項第八十四号 | 第二十三条第四項第八十五号 | 第二十三条第四項第八十六号 | 第二十三条第四項第八十七号 | 第二十三条第四項第八十八号 | 第二十三条第四項第八十九号 | 第二十三条第四項第九十号 | 第二十三条第四項第九十一号 | 第二十三条第四項第九十二号 | 第二十三条第四項第九十三号 | 第二十三条第四項第九十四号 | 第二十三条第四項第九十五号 | 第二十三条第四項第九十六号 | 第二十三条第四項第九十七号 | 第二十三条第四項第九十八号 | 第二十三条第四項第九十九号 | 第二十三条第四項第百号 | 第二十三条第四項第百一号 | 第二十三条第四項第百二号 | 第二十三条第四項第百三号 | 第二十三条第四項第百四号 | 第二十三条第四項第百五号 | 第二十三条第四項第百六号 | 第二十三条第四項第百七号 | 第二十三条第四項第百八号 | 第二十三条第四項第百九号 | 第二十三条第四項第百十号 | 第二十三条第四項第百十一号 | 第二十三条第四項第百十二号 | 第二十三条第四項第百十三号 | 第二十三条第四項第百十四号 | 第二十三条第四項第百十五号 | 第二十三条第四項第百十六号 | 第二十三条第四項第百十七号 | 第二十三条第四項第百十八号 | 第二十三条第四項第百十九号 | 第二十三条第四項第百二十号 | 第二十三条第四項第百二十一号 | 第二十三条第四項第百二十二号 | 第二十三条第四項第百二十三号 | 第二十三条第四項第百二十四号 | 第二十三条第四項第百二十五号 | 第二十三条第四項第百二十六号 | 第二十三条第四項第百二十七号 | 第二十三条第四項第百二十八号 | 第二十三条第四項第百二十九号 | 第二十三条第四項第百三十号 | 第二十三条第四項第百三十一号 | 第二十三条第四項第百三十二号 | 第二十三条第四項第百三十三号 | 第二十三条第四項第百三十四号 | 第二十三条第四項第百三十五号 | 第二十三条第四項第百三十六号 | 第二十三条第四項第百三十七号 | 第二十三条第四項第百三十八号 | 第二十三条第四項第百三十九号 | 第二十三条第四項第百四十号 | 第二十三条第四項第百四十一号 | 第二十三条第四項第百四十二号 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分			機器名称	機種	申請回	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第二十九条第一項第四号	第四十条第一項第一号	第四十条第一項第二号	第四十条第一項第四号	第四十七条第一項第一号	第四十七条第一項第二号	第四十七条第一項第四号	第四十一条第一項第一号	第四十一条第一項第二号	第四十一条第一項第四号	第四十二条第一項	第四十二条第二項	第四十三条第一項第一号	第四十三条第一項第二号	第四十三条第一項第四号	第四十四条第一項	第四十五条第一項	第四十六条第一項	第四十七条第一項	第四十七条第二項	第四十七条第三項	第四十八条第一項	第四十八条第二項	第四十九条第一項	第四十九条第二項	第五十条第一項第一号	第五十条第一項第二号	第五十条第一項第四号	第五十一条第一項
833	再処理設備本体	脱硝施設	クラン脱硝設備	受入れ系	—	硝酸クラニル貯槽	容器	②-2	非安重	—	S/—	—	—	3111-Y11（硝酸クラニル貯槽A） 3111-Y12（硝酸クラニル貯槽B）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
834	再処理設備本体	脱硝施設	クラン脱硝設備	受入れ系	—	硝酸クラニル貯槽第１並継えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
835	再処理設備本体	脱硝施設	クラン脱硝設備	受入れ系	—	硝酸クラニル貯槽第２並継えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
836	再処理設備本体	脱硝施設	クラン脱硝設備	受入れ系	—	硝酸クラニルポンプ室漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
837	再処理設備本体	脱硝施設	クラン脱硝設備	受入れ系	—	主配管（溶液保持系）	主配管	②-2	非安重	—	S/—	—	—	皮体：クラン及びプルトニウム生成ら環境	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
838	再処理設備本体	脱硝施設	クラン脱硝設備	受入れ系	—	硝酸クラニル貯槽サンプリングフード	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	C/—	—	—	3111-S991（硝酸クラニル貯槽Aサンプリンググード） 3111-S992（硝酸クラニル貯槽Bサンプリンググード）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
839	再処理設備本体	脱硝施設	クラン脱硝設備	蒸発濃縮系	—	硝酸クラニル供給槽	容器	②-2	非安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
840	再処理設備本体	脱硝施設	クラン脱硝設備	蒸発濃縮系	—	硝酸クラニル供給槽漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
841	再処理設備本体	脱硝施設	クラン脱硝設備	蒸発濃縮系	—	濃縮缶漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
842	再処理設備本体	脱硝施設	クラン脱硝設備	蒸発濃縮系	—	濃縮缶	熱交換器	②-2	非安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
843	再処理設備本体	脱硝施設	クラン脱硝設備	蒸発濃縮系	—	主配管（溶液保持系）	主配管	②-2	非安重	—	S/—	—	—	皮体：クラン及びプルトニウム生成ら環境	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
844	再処理設備本体	脱硝施設	クラン脱硝設備	蒸発濃縮系	—	主配管（漏えい拡大防止系）	主配管	②-2	非安重	—	S/—	—	—	皮体：クラン及びプルトニウム生成ら環境	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
845	再処理設備本体	脱硝施設	クラン脱硝設備	クラン脱硝系	—	濃縮液受槽	容器	②-2	非安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
846	再処理設備本体	脱硝施設	クラン脱硝設備	クラン脱硝系	—	シール槽	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	3114-Y11（シール槽A） 3114-Y12（シール槽B）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
847	再処理設備本体	脱硝施設	クラン脱硝設備	クラン脱硝系	—	UO3受槽	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	3114-Y21（UO3受槽A） 3114-Y22（UO3受槽B）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
848	再処理設備本体	脱硝施設	クラン脱硝設備	クラン脱硝系	—	規格外製品受槽	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	3114-Y31（規格外製品受槽A） 3114-Y32（規格外製品受槽B）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
849	再処理設備本体	脱硝施設	クラン脱硝設備	クラン脱硝系	—	規格外製品容器	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	3114-Y3110（規格外製品容器A） 3114-Y3210（規格外製品容器B）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
850	再処理設備本体	脱硝施設	クラン脱硝設備	クラン脱硝系	—	シード供給槽	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	3113-Y2130（シード供給槽A） 3113-Y2230（シード供給槽B）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
851	再処理設備本体	脱硝施設	クラン脱硝設備	クラン脱硝系	—	サンプリング用UO3受槽	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
852	再処理設備本体	脱硝施設	クラン脱硝設備	クラン脱硝系	—	溶解用UO3供給槽	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
853	再処理設備本体	脱硝施設	クラン脱硝設備	クラン脱硝系	—	濃縮液受槽漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
854	再処理設備本体	脱硝施設	クラン脱硝設備	クラン脱硝系	—	UO3溶解液受槽漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
855	再処理設備本体	脱硝施設	クラン脱硝設備	クラン脱硝系	—	バックアップフィルタ	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	3113-Y2140（バックアップフィルタA） 3113-Y2240（バックアップフィルタB）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
856	再処理設備本体	脱硝施設	クラン脱硝設備	クラン脱硝系	—	充てん用バックアップフィルタ	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	3114-Y4110（充てん用バックアップフィルタA） 3114-Y4210（充てん用バックアップフィルタB）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
857	再処理設備本体	脱硝施設	クラン脱硝設備	クラン脱硝系	—	脱硝塔	熱交換器	②-2	安重	—	S/—	—	—	3113-S21（脱硝塔A） 3113-S22（脱硝塔B）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
858	再処理設備本体	脱硝施設	クラン脱硝設備	クラン脱硝系	—	UO3溶解槽	熱交換器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
859	再処理設備本体	脱硝施設	クラン脱硝設備	クラン脱硝系	—	主要弁（3113-V3041、V3042、V4041、V4042）	主要弁	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
860	再処理設備本体	脱硝施設	クラン脱硝設備	クラン脱硝系	—	主配管（溶液保持系）	主配管	②-2	非安重	—	S/—	—	—	皮体：クラン及びプルトニウム生成ら環境	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
861	再処理設備本体	脱硝施設	クラン脱硝設備	クラン脱硝系	—	主配管（漏えい拡大防止系）	主配管	②-2	非安重	—	S/—	—	—	皮体：クラン及びプルトニウム生成ら環境	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
862	再処理設備本体	脱硝施設	クラン脱硝設備	クラン脱硝系	—	充てん台車	搬送設備	②-2	非安重	—	S/—	—	—	3114-W51（充てん台車A） 3114-W52（充てん台車B）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
863	再処理設備本体	脱硝施設	クラン脱硝設備	クラン脱硝系	—	貯蔵容器クレーン	搬送設備	②-2	非安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
864	再処理設備本体	脱硝施設	クラン脱硝設備	クラン脱硝系	—	貯蔵容器ホイスト	搬送設備	②-2	非安重	—	S/—	—	—	3114-W5110（貯蔵容器ホイストA） 3114-W5210（貯蔵容器ホイストB）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
865	再処理設備本体	脱硝施設	クラン脱硝設備	クラン脱硝系	—	除染フード	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
866	再処理設備本体	脱硝施設	クラン脱硝設備	クラン脱硝系	—	U03溶解液受槽サンプリングフード	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
867	再処理設備本体	脱硝施設	クラン・プルトニウム混合脱硝設備	溶液系	—	硝酸クラニル貯槽	容器	②-2	非安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
868	再処理設備本体	脱硝施設	クラン・プルトニウム混合脱硝設備	溶液系	—	定量ポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	定量ポット1A [redacted] 定量ポット1B [redacted] 定量ポット2A [redacted] 定量ポット2B [redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
869	再処理設備本体	脱硝施設	クラン・プルトニウム混合脱硝設備	溶液系	—	硝酸プルトニウム貯槽Ⅰアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	硝酸プルトニウム貯槽ⅠAアリフトポンプ分離ポット [redacted] 硝酸プルトニウムA貯槽Aアリフトポンプ分離ポット [redacted] 硝酸プルトニウムA貯槽Aアリフトポンプ分離ポット [redacted] 硝酸プルトニウムA貯槽Aアリフトポンプ分離ポット [redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
870	再処理設備本体	脱硝施設	クラン・プルトニウム混合脱硝設備	溶液系	—	硝酸クラニル供給槽	容器	②-2	非安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
871	再処理設備本体	脱硝施設	クラン・プルトニウム混合脱硝設備	溶液系	—	混合槽Aアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	混合槽AAアリフトポンプA分離ポット [redacted] 混合槽AAアリフトポンプB分離ポット [redacted] 混合槽AAアリフトポンプC分離ポット [redacted] 混合槽AAアリフトポンプA分離ポット [redacted] 混合槽AAアリフトポンプB分離ポット [redacted] 混合槽AAアリフトポンプC分離ポット [redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
872	再処理設備本体	脱硝施設	クラン・プルトニウム混合脱硝設備	溶液系	—	一時貯槽Aアリフトポンプ分離ポット	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	一時貯槽AアリフトポンプA分離ポット [redacted] 一時貯槽AアリフトポンプB分離ポット [redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
873	再処理設備本体	脱硝施設	クラン・プルトニウム混合脱硝設備	溶液系	—	硝酸プルトニウム貯槽セル漏えい液受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
874	再処理設備本体	脱硝施設	クラン・プルトニウム混合脱硝設備	溶液系	—	硝酸クラニル貯槽漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
875	再処理設備本体	脱硝施設	クラン・プルトニウム混合脱硝設備	溶液系	—	硝酸クラニル供給槽漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
876	再処理設備本体	脱硝施設	クラン・プルトニウム混合脱硝設備	溶液系	—	混合槽セル漏えい液受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	混合槽セル漏えい液受皿 [redacted] 混合槽セル漏えい液受皿 [redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
877	再処理設備本体	脱硝施設	クラン・プルトニウム混合脱硝設備	溶液系	—	一時貯槽セル漏えい液受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
878	再処理設備本体	脱硝施設	クラン・プルトニウム混合脱硝設備	溶液系	—	硝酸プルトニウム貯槽	熱交換器	②-2	安重	常設SA	S，1.25s/（S），1.25s	主：溶液系 従：代替換気設備 代替安全冷却水系 代替安全圧縮空気系	—		—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | | 設備区分 | | 機器名称 | 種類 | 申請回 | DB区分 | SA区分 | 耐震設計 | 兼用（主従） | 共用（主従） | 備考 | 第四条第一項 | 第四条第二項 | 第四条第三項 | 第五条第一項 | 第六条第一項 | 第六条第二項 | 第六条第三項 | 第七条第一項 | 第八条第一項 | 第八条第二項 | 第八条第三項 | 第九条第一項 | 第十条第一項 | 第十条第一項第一号 | 第十条第一項第二号 | 第十条第一項第三号 | 第十条第一項第四号 | 第十条第一項第五号 | 第十条第一項第六号 | 第十条第一項第七号 | 第十条第一項第八号 | 第十条第一項第九号イ | 第十条第一項第九号ロ | 第十条第一項第九号ハ | 第十一条第一項 | 第十一条第二項 | 第十一条第三項 | 第十一条第四項 | 第十一条第五項 | 第十一条第六項 | 第十一条第七項 | 第十一条第八項 | 第十一条第九項 | 第十一条第十項 | 第十一条第十一項 | 第十二条第一項 | 第十三条第一項 | 第十四条第一項第一号 | 第十四条第一項第二号 | 第十五条第一項 | 第十六条第一項 | 第十六条第二項 | 第十六条第三項 | 第十六条第四項 | 第十六条第五項 | 第十七条第一項第一号 | 第十七条第一項第二号イ | 第十七条第一項第二号ロ | 第十七条第一項第二号ハ | 第十七条第一項第二号イ | 第十七条第一項第二号ロ | 第十七条第一項第二号ハ | 第十七条第二項 | 第十八条第一項第一号 | 第十八条第一項第二号 | 第十九条第一項第一号 | 第十九条第一項第二号イ | 第十九条第一項第二号ロ | 第十九条第一項第二号ハ | 第二十条第一項 | 第二十条第二項 | 第二十一条第一項第一号 | 第二十一条第一項第二号 | 第二十一条第一項第三号 | 第二十一条第一項第四号 | 第二十一条第一項第五号 | 第二十一条第二項 | 第二十二条第一項第一号 | 第二十二条第一項第二号 | 第二十二条第一項第三号 | 第二十二条第一項第四号 |
|---|---|---

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | | 設備区分 | | 機器名称 | 種類 | 申請回 | DB区分 | SA区分 | 耐震設計 | 兼用（主従） | 共用（主従） | 備考 | 第二十条第一項第一号 | 第二十条第一項第二号 | 第二十条第二項第一号 | 第二十条第二項第二号 | 第二十条第二項第三号 | 第二十条第二項第四号 | 第二十条第二項第五号 | 第二十条第二項第六号 | 第二十条第一項 | 第二十条第一項 | 第二十条第一項

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分			機器名称	機種	申請回	DB区分	SA区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第三十九条第1項第四号	第四十条第1項第一号	第四十条第1項第二号	第四十条第1項第四号	第四十条第1項第一号	第四十一条第1項第二号	第四十一条第1項第四号	第四十一条第1項第一号	第四十二条第1項	第四十三条第1項	第四十三条第1項第一号	第四十三条第1項第二号	第四十三条第1項第三号	第四十三条第1項第四号	第四十四条第1項	第四十五条第1項	第四十六条第1項	第四十七条第1項	第四十七条第2項	第四十七条第3項	第四十八条第1項	第四十九条第1項	第四十九条第2項	第五十条第1項第一号	第五十条第1項第二号	第五十条第1項第三号	第五十条第2項	第五十一条第1項
879	再処理設備本体	脱硝施設	クラン・プルトニウム混合脱硝設備	溶液系	—	混合槽	熱交換器	②-2	安重	常設SA	S, 1.25s/(S), 1.25s	主：溶液系 従：代替換気設備 代替安全冷却水系 代替安全圧縮空気系	—	混合槽A [redacted] 混合槽B [redacted]	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
880	再処理設備本体	脱硝施設	クラン・プルトニウム混合脱硝設備	溶液系	—	一時貯槽	熱交換器	②-2	安重	常設SA	S, 1.25s/(S), 1.25s	主：溶液系 従：代替換気設備 代替安全冷却水系 代替安全圧縮空気系	—		—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
881	再処理設備本体	脱硝施設	クラン・プルトニウム混合脱硝設備	溶液系	—	一時貯槽ポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	S, 1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
882	再処理設備本体	脱硝施設	クラン・プルトニウム混合脱硝設備	溶液系	—	漏えい液移送ポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	S/—	—	—	漏えい液移送ポンプA [redacted] 漏えい液移送ポンプB [redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
883	再処理設備本体	脱硝施設	クラン・プルトニウム混合脱硝設備	溶液系	—	主配管（溶液保持系）	主配管	②-2	安重	—	S, 1.25s/—	—	—	流体：プルトニウムを含む溶液	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
884	再処理設備本体	脱硝施設	クラン・プルトニウム混合脱硝設備	溶液系	—	主配管（崩壊熱除去系：再処理設備本体用，内部ループ通水系，冷却コイル等通水系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S), 1.25s	主：溶液系 従：代替安全冷却水系	—	流体：冷却水	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
885	再処理設備本体	脱硝施設	クラン・プルトニウム混合脱硝設備	溶液系	—	主配管（漏えい液回収系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：プルトニウムを含む溶液	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
886	再処理設備本体	脱硝施設	クラン・プルトニウム混合脱硝設備	溶液系	—	主配管（水素排気系，貯槽等注水系，未然防止排気系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S), 1.25s	主：溶液系 従：代替安全圧縮空気系 従：代替安全冷却水系	—	流体：圧縮空気	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
887	再処理設備本体	脱硝施設	クラン・プルトニウム混合脱硝設備	溶液系	—	主配管（崩壊熱除去系：再処理設備本体用，内部ループ通水系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S), 1.25s	主：溶液系 従：代替安全冷却水系	—	流体：冷却水	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
888	再処理設備本体	脱硝施設	クラン・プルトニウム混合脱硝設備	溶液系	—	主配管（漏えい液回収系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：プルトニウムを含む溶液	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
889	再処理設備本体	脱硝施設	クラン・プルトニウム混合脱硝設備	溶液系	—	主配管（漏えい拡大防止系）	主配管	②-2	安重	—	C/—	—	—	流体：クランを含む溶液	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
890	再処理設備本体	脱硝施設	クラン・プルトニウム混合脱硝設備	溶液系	—	主配管（溶液保持系）	主配管	②-2	安重	—	B/—	—	—	流体：クランを含む溶液	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
891	再処理設備本体	脱硝施設	クラン・プルトニウム混合脱硝設備	溶液系	—	定量ポットグローブボックス	核物質等取扱ボックス	②-2	安重	—	B-1, B-2, 1.25s/—	—	—	定量ポットグローブボックスA [redacted] 定量ポットグローブボックスB [redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
892	再処理設備本体	脱硝施設	クラン・プルトニウム混合脱硝設備	溶液系	—	硝酸プルトニウム移送グローブボックス	核物質等取扱ボックス	②-2	安重	—	S, 1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
893	再処理設備本体	脱硝施設	クラン・プルトニウム混合脱硝設備	溶液系	—	一時貯槽第1グローブボックス	核物質等取扱ボックス	②-2	安重	—	S, 1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
894	再処理設備本体	脱硝施設	クラン・プルトニウム混合脱硝設備	溶液系	—	一時貯槽第2グローブボックス	核物質等取扱ボックス	②-2	安重	—	S, 1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
895	再処理設備本体	脱硝施設	クラン・プルトニウム混合脱硝設備	溶液系	—	真空グローブボックス	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B-1/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
896	再処理設備本体	脱硝施設	クラン・プルトニウム混合脱硝設備	クラン・プルトニウム混合脱硝系	—	中間ポット	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—	—	—	中間ポットA [redacted] 中間ポットB [redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
897	再処理設備本体	脱硝施設	クラン・プルトニウム混合脱硝設備	クラン・プルトニウム混合脱硝系	—	凝縮廃液受槽	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—	凝縮廃液受槽A [redacted] 凝縮廃液受槽B [redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
898	再処理設備本体	脱硝施設	クラン・プルトニウム混合脱硝設備	クラン・プルトニウム混合脱硝系	—	凝縮廃液貯槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	凝縮廃液貯槽A [redacted] 凝縮廃液貯槽B [redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
899	再処理設備本体	脱硝施設	クラン・プルトニウム混合脱硝設備	クラン・プルトニウム混合脱硝系	—	回収ポット	容器	②-2	安重	—	B-1/—	—	—	回収ポットA [redacted] 回収ポットB [redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
900	再処理設備本体	脱硝施設	クラン・プルトニウム混合脱硝設備	クラン・プルトニウム混合脱硝系	—	凝縮廃液ろ過器廃液払出槽	容器	②-2	安重	—	B-1, 1.25s/—	—	—	凝縮廃液ろ過器A廃液払出槽 [redacted] 凝縮廃液ろ過器B廃液払出槽 [redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
901	再処理設備本体	脱硝施設	クラン・プルトニウム混合脱硝設備	クラン・プルトニウム混合脱硝系	—	固気分離器	容器	②-2	安重	—	B-1/—	—	—	固気分離器A [redacted] 固気分離器B [redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
902	再処理設備本体	脱硝施設	クラン・プルトニウム混合脱硝設備	クラン・プルトニウム混合脱硝系	—	凝縮廃液受槽セル漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	常設SA	B/(S), 1.25s	主：クラン・プルトニウム混合脱硝系 従：代替換気設備	—	凝縮廃液受槽Aセル漏えい液受皿 [redacted] 凝縮廃液受槽Bセル漏えい液受皿 [redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
903	再処理設備本体	脱硝施設	クラン・プルトニウム混合脱硝設備	クラン・プルトニウム混合脱硝系	—	凝縮廃液貯槽セル漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	常設SA	B/(S), 1.25s	主：クラン・プルトニウム混合脱硝系 従：代替換気設備	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
904	再処理設備本体	脱硝施設	クラン・プルトニウム混合脱硝設備	クラン・プルトニウム混合脱硝系	—	凝縮廃液ろ過器	ろ過装置	②-2	安重	—	B-1, 1.25s/—	—	—	凝縮廃液ろ過器A [redacted] 凝縮廃液ろ過器B [redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
905	再処理設備本体	脱硝施設	クラン・プルトニウム混合脱硝設備	クラン・プルトニウム混合脱硝系	—	固気分離器気送廃ガス第1高性能粒子フィルタ	フィルタ	②-2	安重	—	B-1/—	—	—	固気分離器A気送廃ガス第1高性能粒子フィルタA [redacted] 固気分離器A気送廃ガス第1高性能粒子フィルタB [redacted] 固気分離器B気送廃ガス第1高性能粒子フィルタA [redacted] 固気分離器B気送廃ガス第1高性能粒子フィルタB [redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
906	再処理設備本体	脱硝施設	クラン・プルトニウム混合脱硝設備	クラン・プルトニウム混合脱硝系	—	固気分離器気送廃ガス第2高性能粒子フィルタ	フィルタ	②-2	安重	—	B-1/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
907	再処理設備本体	脱硝施設	クラン・プルトニウム混合脱硝設備	クラン・プルトニウム混合脱硝系	—	主配管（溶液保持系）	主配管	②-2	安重	—	B, S, 1.25s/—	—	—	流体1：クラン及びプルトニウムを含む溶液 流体2：硝酸水	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
908	再処理設備本体	脱硝施設	クラン・プルトニウム混合脱硝設備	クラン・プルトニウム混合脱硝系	—	主配管（漏えい液回収系）	主配管	②-2	安重	—	B/—	—	—	流体：クラン及びプルトニウムを含む溶液	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
909	再処理設備本体	脱硝施設	クラン・プルトニウム混合脱硝設備	クラン・プルトニウム混合脱硝系	—	主配管（漏えい拡大防止系）	主配管	②-2	安重	—	B/—	—	—	流体：クラン及びプルトニウムを含む溶液	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
910	再処理設備本体	脱硝施設	クラン・プルトニウム混合脱硝設備	クラン・プルトニウム混合脱硝系	—	主配管（溶液保持系，廃ガス処理系）	主配管	②-2	安重	—	B/—	—	—	流体：クラン・プルトニウムを含む粒末及び硝酸水	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
911	再処理設備本体	脱硝施設	クラン・プルトニウム混合脱硝設備	クラン・プルトニウム混合脱硝系	—	脱硝装置（本体）	機械装置	②-2	安重	—	S, 1.25s/—	—	—	脱硝装置A（本体） [redacted] 脱硝装置B（本体） [redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
912	再処理設備本体	脱硝施設	クラン・プルトニウム混合脱硝設備	クラン・プルトニウム混合脱硝系	—	脱硝装置（附属品：脱硝皿）	機械装置	②-2	安重	—	—/—	—	—	脱硝装置A（附属品：脱硝皿） [redacted] 脱硝装置B（附属品：脱硝皿） [redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
913	再処理設備本体	脱硝施設	クラン・プルトニウム混合脱硝設備	クラン・プルトニウム混合脱硝系	—	脱硝皿取扱装置	機械装置	②-2	非安重	—	B/—	—	—	脱硝皿取扱装置A [redacted] 脱硝皿取扱装置B [redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
914	再処理設備本体	脱硝施設	クラン・プルトニウム混合脱硝設備	クラン・プルトニウム混合脱硝系	—	脱硝装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	②-2	安重	—	B-1, B-2, 1.25s/—	—	—	脱硝装置グローブボックスA [redacted] 脱硝装置グローブボックスB [redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
915	再処理設備本体	脱硝施設	クラン・プルトニウム混合脱硝設備	クラン・プルトニウム混合脱硝系	—	脱硝皿取扱装置第1グローブボックス	核物質等取扱ボックス	②-2	安重	—	B-1/—	—	—	脱硝皿取扱装置第1グローブボックスA [redacted] 脱硝皿取扱装置第1グローブボックスB [redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分			機器名称	機種	申請回	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考
916	再処理設備本体	脱硝施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	ウラン・プルトニウム混合脱硝系	—	脱硝皿取扱装置第2グローブボックス	核物質等取扱ボックス	②-2	安重	—	B-1/—	—	—	脱硝皿取扱装置第2グローブボックスA [redacted] 脱硝皿取扱装置第2グローブボックスB [redacted]
917	再処理設備本体	脱硝施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	ウラン・プルトニウム混合脱硝系	—	脱硝皿取扱装置第3グローブボックス	核物質等取扱ボックス	②-2	安重	—	B-1/—	—	—	脱硝皿取扱装置第3グローブボックスA [redacted] 脱硝皿取扱装置第3グローブボックスB [redacted]
918	再処理設備本体	脱硝施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	ウラン・プルトニウム混合脱硝系	—	脱硝皿取扱装置第4グローブボックス	核物質等取扱ボックス	②-2	安重	—	B-1/—	—	—	脱硝皿取扱装置第4グローブボックスA [redacted] 脱硝皿取扱装置第4グローブボックスB [redacted]
919	再処理設備本体	脱硝施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	ウラン・プルトニウム混合脱硝系	—	凝縮廃液受入グローブボックス	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B-1/—	—	—	
920	再処理設備本体	脱硝施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	ウラン・プルトニウム混合脱硝系	—	凝縮廃液払出グローブボックス	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B-1/—	—	—	
921	再処理設備本体	脱硝施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	焙焼・還元系	—	還元気送固気分離器	容器	②-2	安重	—	B-1/—	—	—	還元気送A固気分離器 [redacted] 還元気送B固気分離器 [redacted]
922	再処理設備本体	脱硝施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	焙焼・還元系	—	リワーク焙焼気送固気分離器	容器	②-2	安重	—	B-1/—	—	—	リワーク焙焼気送A固気分離器 [redacted] リワーク焙焼気送B固気分離器 [redacted]
923	再処理設備本体	脱硝施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	焙焼・還元系	—	脱硝粉末供給ホッパ	容器	②-2	安重	—	B-1/—	—	—	脱硝粉末供給ホッパA [redacted] 脱硝粉末供給ホッパB [redacted]
924	再処理設備本体	脱硝施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	焙焼・還元系	—	焙焼粉末供給ホッパ	容器	②-2	安重	—	B-1/—	—	—	焙焼粉末供給ホッパA [redacted] 焙焼粉末供給ホッパB [redacted]
925	再処理設備本体	脱硝施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	焙焼・還元系	—	焙焼炉粉末払出ホッパ	容器	②-2	安重	—	B-1/—	—	—	
926	再処理設備本体	脱硝施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	焙焼・還元系	—	焙焼炉炉廃ガスフィルタ	容器	②-2	安重	—	B-1/—	—	—	焙焼炉A炉廃ガスフィルタ [redacted] 焙焼炉B炉廃ガスフィルタ [redacted]
927	再処理設備本体	脱硝施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	焙焼・還元系	—	還元炉炉廃ガスフィルタ	容器	②-2	安重	—	B-1/—	—	—	還元炉A炉廃ガスフィルタ [redacted] 還元炉B炉廃ガスフィルタ [redacted]
928	再処理設備本体	脱硝施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	焙焼・還元系	—	リワーク焙焼気送廃ガス高性能粒子フィルタ	フィルタ	②-2	安重	—	B-1/—	—	—	リワーク焙焼気送A廃ガス高性能粒子フィルタ [redacted] リワーク焙焼気送B廃ガス高性能粒子フィルタ [redacted]
929	再処理設備本体	脱硝施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	焙焼・還元系	—	還元気送廃ガス高性能粒子フィルタ	フィルタ	②-2	安重	—	B/—	—	—	還元気送A廃ガス高性能粒子フィルタ [redacted] 還元気送B廃ガス高性能粒子フィルタ [redacted]
930	再処理設備本体	脱硝施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	焙焼・還元系	—	還元気送廃ガス高性能粒子フィルタ	フィルタ	②-2	安重	—	B-1/—	—	—	
931	再処理設備本体	脱硝施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	焙焼・還元系	—	主配管（溶液保持系）	主配管	②-2	安重	—	B/—	—	—	流体：MOX粉末
932	再処理設備本体	脱硝施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	焙焼・還元系	—	主配管（溶液保持系,廃ガス処理系）	主配管	②-2	安重	—	B/—	—	—	流体：ウラン・プルトニウムを含む粉末及びMOX粉末
933	再処理設備本体	脱硝施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	焙焼・還元系	—	焙焼炉	機械装置	②-2	安重	—	B-1/—	—	—	
934	再処理設備本体	脱硝施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	焙焼・還元系	—	還元炉	機械装置	②-2	安重	—	B-1/—	—	—	還元炉A [redacted] 還元炉B [redacted]
935	再処理設備本体	脱硝施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	焙焼・還元系	—	焙焼グローブボックス	核物質等取扱ボックス	②-2	安重	—	B-1/—	—	—	焙焼グローブボックスA [redacted] 焙焼グローブボックスB [redacted]
936	再処理設備本体	脱硝施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	焙焼・還元系	—	還元グローブボックス	核物質等取扱ボックス	②-2	安重	—	B-1/—	—	—	還元グローブボックスA [redacted] 還元グローブボックスB [redacted]
937	再処理設備本体	脱硝施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	粉体系	—	混合気送固気分離器	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—	
938	再処理設備本体	脱硝施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	粉体系	—	リワーク粉砕気送固気分離器	容器	②-2	安重	—	B-1/—	—	—	リワーク粉砕気送A固気分離器 [redacted] リワーク粉砕気送B固気分離器 [redacted]
939	再処理設備本体	脱硝施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	粉体系	—	粉砕機供給ホッパ	容器	②-2	安重	—	B-1/—	—	—	粉砕機A供給ホッパ [redacted] 粉砕機B供給ホッパ [redacted]
940	再処理設備本体	脱硝施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	粉体系	—	保管容器	運搬・製品容器	②-2	安重	—	—/—	—	—	保管容器A～D [redacted] 保管容器E～H [redacted]
941	再処理設備本体	脱硝施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	粉体系	—	リワーク粉砕気送廃ガス高性能粒子フィルタ	フィルタ	②-2	安重	—	B-1/—	—	—	リワーク粉砕気送A廃ガス高性能粒子フィルタ [redacted] リワーク粉砕気送B廃ガス高性能粒子フィルタ [redacted]
942	再処理設備本体	脱硝施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	粉体系	—	混合気送固気分離器廃ガス高性能粒子フィルタ	フィルタ	②-2	安重	—	B/—	—	—	
943	再処理設備本体	脱硝施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	粉体系	—	混合気送廃ガス高性能粒子フィルタ	フィルタ	②-2	安重	—	B/—	—	—	
944	再処理設備本体	脱硝施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	粉体系	—	リワーク気送廃ガス高性能粒子フィルタ	フィルタ	②-2	安重	—	B/—	—	—	
945	再処理設備本体	脱硝施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	粉体系	—	主配管（溶液保持系）	主配管	②-2	安重	—	B/—	—	—	流体：MOX粉末
946	再処理設備本体	脱硝施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	粉体系	—	主配管（溶液保持系,廃ガス処理系）	主配管	②-2	安重	—	B/—	—	—	流体：MOX粉末
947	再処理設備本体	脱硝施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	粉体系	—	保管ピット	ラック/ピット/棚	②-2	安重	—	B-1/—	—	—	保管ピットA [redacted] 保管ピットB [redacted]
948	再処理設備本体	脱硝施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	粉体系	—	保管容器移動装置	搬送設備	②-2	非安重	—	B-1/—	—	—	保管容器移動装置A [redacted] 保管容器移動装置B [redacted]
949	再処理設備本体	脱硝施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	粉体系	—	保管昇降機	搬送設備	②-2	非安重	—	B-1/—	—	—	保管昇降機A [redacted] 保管昇降機B [redacted]
950	再処理設備本体	脱硝施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	粉体系	—	粉末缶払出装置	搬送設備	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
951	再処理設備本体	脱硝施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	粉体系	—	充てん台車	搬送設備	②-2	非安重	—	B/—	—	—	充てん台車A [redacted] 充てん台車B [redacted]
952	再処理設備本体	脱硝施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	粉体系	—	搬送台車	搬送設備	②-2	非安重	—	B-1/—	—	—	
953	再処理設備本体	脱硝施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	粉体系	—	粉砕払出装置	搬送設備	②-2	非安重	—	B-1/—	—	—	
954	再処理設備本体	脱硝施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	粉体系	—	粉末缶移送装置	搬送設備	②-2	非安重	—	B-1/—	—	—	
955	再処理設備本体	脱硝施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	粉体系	—	粉砕機	機械装置	②-2	安重	—	B-1/—	—	—	粉砕機A [redacted] 粉砕機B [redacted]
956	再処理設備本体	脱硝施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	粉体系	—	混合機	機械装置	②-2	安重	—	B-1/—	—	—	
957	再処理設備本体	脱硝施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	粉体系	—	粉末充てん機	機械装置	②-2	安重	—	B-1/—	—	—	
958	再処理設備本体	脱硝施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	粉体系	—	粉砕グローブボックス	核物質等取扱ボックス	②-2	安重	—	B-1/—	—	—	粉砕グローブボックスA [redacted] 粉砕グローブボックスB [redacted]
959	再処理設備本体	脱硝施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	粉体系	—	粉砕払出グローブボックス	核物質等取扱ボックス	②-2	安重	—	B-1/—	—	—	粉砕払出グローブボックスA [redacted] 粉砕払出グローブボックスB [redacted]
960	再処理設備本体	脱硝施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	粉体系	—	粉末混合グローブボックス	核物質等取扱ボックス	②-2	安重	—	B-1/—	—	—	
961	再処理設備本体	脱硝施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	粉体系	—	粉末充てんグローブボックス	核物質等取扱ボックス	②-2	安重	—	B-1/—	—	—	
962	再処理設備本体	脱硝施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	粉体系	—	粉末缶受払グローブボックス	核物質等取扱ボックス	②-2	安重	—	B-1/—	—	—	
963	再処理設備本体	脱硝施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	粉体系	—	粉末混合受入グローブボックス	核物質等取扱ボックス	②-2	安重	—	B/—	—	—	
964	再処理設備本体	脱硝施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	粉体系	—	粉末調整グローブボックス	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B-1/—	—	—	
965	再処理設備本体	脱硝施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	粉体系	—	蓋取扱フード	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	C/—	—	—	蓋取扱フードA [redacted] 蓋取扱フードB [redacted]

番号	第四条第1項	第四条第2項	第四条第3項	第五条第1項（注1）	第六条第1項	第六条第2項	第六条第3項	第七条第1項（注2）	第八条第1項（注3）	第八条第2項（注3）	第八条第3項（注3）	第九条第1項	第十条第1項	第十条第1項第一号	第十条第1項第二号	第十条第1項第三号	第十条第1項第四号	第十条第1項第五号	第十条第1項第六号	第十条第1項第七号	第十条第1項第八号	第十条第1項第九号イ	第十条第1項第九号ロ	第十条第1項第九号ハ	第十一条第1項	第十一条第2項	第十一条第3項	第十一条第4項	第十一条第5項	第十一条第6項	第十一条第7項	第十一条第8項	第十一条第9項	第十一条第10項	第十一条第11項	第十一条第12項	第十二条第1項
916	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
917	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
918	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
919	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
920	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
921	△	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
922	△	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
923	△	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
924	△	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
925	△	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
926	△	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
927	△	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
928	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
929	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
930	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
931	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
932	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
933	△	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
934	△	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
935	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
936	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
937	△	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
938	△	△	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
939	△	△	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
940	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
941	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
942	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
943	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
944	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
945	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
946	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
947	△	△	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
948	△	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
949	△	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
950	△	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
951	△	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
952	△	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
953	△	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
954	△	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
955	△	△	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
956	△	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
957	△	△	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
958	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
959	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
960	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
961	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
962	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
963	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
964	△	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
965	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

番号	第十三条第1項	第十四条第1項第一号	第十四条第1項第二号	第十四条第1項第三号	第十五条第1項	第十六条第1項	第十六条第2項	第十六条第3項	第十六条第4項	第十六条第5項	第十七条第1項第一号	第十七条第1項第二号イ	第十七条第1項第二号ロ	第十七条第1項第二号ハ	第十七条第1項第三号イ	第十七条第1項第三号ロ	第十七条第1項第三号ハ	第十七条第1項第三号ニ	第十七条第2項	第十八条第1項第一号	第十八条第1項第二号	第十八条第1項第三号	第十九条第1項第一号	第十九条第1項第二号イ	第十九条第1項第二号ロ	第十九条第1項第二号ハ	第十九条第2項	第二十条第1項	第二十条第1項第一号	第二十条第1項第二号	第二十条第1項第三号	第二十条第1項第四号	第二十条第1項第五号	第二十条第2項	第二十一条第1項第一号	第二十一条第1項第二号	第二十一条第1項第三号	第二十一条第1項第四号
916	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
917	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
918	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
919	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	△	△	△	△	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
920	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	△	△	△	△	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
921	—	—	—	—	—	《△》					△	△	—	△	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
922	—	—	—	—	—	《△》					△	△	—	△	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
923	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	△	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
924	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	△	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
925	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	△	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
926	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	△	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
927	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	△	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
928	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	△	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
929	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	△	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
930	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	△	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
931	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	△	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
932	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	△	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
933	○	—	—	—	—	《△》					—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
934	○	—	—	—	—	《△》					—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
935	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
936	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
937	—	—	—	—	—	《△》					△	△	—	△	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
938	—	—	—	—	—	《△》					△	△	—	△	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
939	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	△	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
940	○	—	—	—	—	《△》					△	△	—	△	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
941	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	△	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
942	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	△	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
943	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	△	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
944	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	△	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
945	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	△	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
946	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	△	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
947	—	—	—	—	—	《△》					—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
948	—	—	—	—	—	《△》					—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
949	—	—	—	—	—	《△》					—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
950	—	—	—	—	—	《△》					—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
951	—	—	—	—	—	《△》					—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
952	—	—	—	—	—	《△》					—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
953	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
954	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
955	○	—	—	—	—	《△》					—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
956	—	—	—	—	—	《△》					—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
957	—	—	—	—	—	《△》					—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
958	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
959	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
960	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
961	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
962	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
963	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
964	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
965	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | | 設備区分 | | 機器名称 | 種類 | 申請回 | ＤＢ区分 | ＳＡ区分 | 耐震設計 | 兼用（主従） | 共用（主従） | 備考 | 第二十一条第一項第五号 | 第二十一条第一項第一号 | 第二十一条第二項第一号 | 第二十一条第二項第二号 | 第二十一条第二項第四号 | 第二十一条第二項第五号 | 第二十二条第一項第一号 | 第二十二条第一項第二号 | 第二十二条第一項第五号 | 第二十二条第一項第六号 | 第二十二条第二項第一号 | 第二十二条第二項第二号 | 第二十二条第二項第三号 | 第二十二条第二項第五号 | 第二十二条第二項第六号 | 第二十二条第二項第七号 | 第二十二条第二項第八号 | 第二十二条第二項第九号 | 第二十二条第二項第十号 | 第二十二条第二項第十一号 | 第二十二条第二項第十二号 | 第二十二条第二項第十三号 | 第二十二条第二項第十四号 | 第二十二条第二項第十五号 | 第二十二条第二項第十六号 | 第二十二条第二項第十七号 | 第二十二条第二項第十八号 | 第二十二条第二項第十九号 | 第二十二条第二項第二十号 | 第二十二条第二項第二十一号 | 第二十二条第二項第二十二号 | 第二十二条第二項第二十三号 | 第二十二条第二項第二十四号 | 第二十二条第二項第二十五号 | 第二十二条第二項第二十六号 | 第二十二条第二項第二十七号 | 第二十二条第二項第二十八号 | 第二十二条第二項第二十九号 | 第二十二条第二項第三十号 | 第二十二条第二項第三十一号 | 第二十二条第二項第三十二号 | 第二十二条第二項第三十三号 | 第二十二条第二項第三十四号 | 第二十二条第二項第三十五号 | 第二十二条第二項第三十六号 | 第二十二条第二項第三十七号 | 第二十二条第二項第三十八号 | 第二十二条第二項第三十九号 | 第二十二条第二項第四十号 | 第二十二条第二項第四十一号 | 第二十二条第二項第四十二号 | 第二十二条第二項第四十三号 | 第二十二条第二項第四十四号 | 第二十二条第二項第四十五号 | 第二十二条第二項第四十六号 | 第二十二条第二項第四十七号 | 第二十二条第二項第四十八号 | 第二十二条第二項第四十九号 | 第二十二条第二項第五十号 | 第二十二条第二項第五十一号 | 第二十二条第二項第五十二号 | 第二十二条第二項第五十三号 | 第二十二条第二項第五十四号 | 第二十二条第二項第五十五号 | 第二十二条第二項第五十六号 | 第二十二条第二項第五十七号 | 第二十二条第二項第五十八号 | 第二十二条第二項第五十九号 | 第二十二条第二項第六十号 | 第二十二条第二項第六十一号 | 第二十二条第二項第六十二号 | 第二十二条第二項第六十三号 | 第二十二条第二項第六十四号 | 第二十二条第二項第六十五号 | 第二十二条第二項第六十六号 | 第二十二条第二項第六十七号 | 第二十二条第二項第六十八号 | 第二十二条第二項第六十九号 | 第二十二条第二項第七十号 | 第二十二条第二項第七十一号 | 第二十二条第二項第七十二号 | 第二十二条第二項第七十三号 | 第二十二条第二項第七十四号 | 第二十二条第二項第七十五号 | 第二十二条第二項第七十六号 | 第二十二条第二項第七十七号 | 第二十二条第二項第七十八号 | 第二十二条第二項第七十九号 | 第二十二条第二項第八十号 | 第二十二条第二項第八十一号 | 第二十二条第二項第八十二号 | 第二十二条第二項第八十三号 | 第二十二条第二項第八十四号 | 第二十二条第二項第八十五号 | 第二十二条第二項第八十六号 | 第二十二条第二項第八十七号 | 第二十二条第二項第八十八号 | 第二十二条第二項第八十九号 | 第二十二条第二項第九十号 | 第二十二条第二項第九十一号 | 第二十二条第二項第九十二号 | 第二十二条第二項第九十三号 | 第二十二条第二項第九十四号 | 第二十二条第二項第九十五号 | 第二十二条第二項第九十六号 | 第二十二条第二項第九十七号 | 第二十二条第二項第九十八号 | 第二十二条第二項第九十九号 | 第二十二条第二項第百号 | 第二十二条第二項第百一号 | 第二十二条第二項第百二号 |
|---|---|---

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分			機器名称	機種	申請回	DB区分	SA区分	耐震設計	兼用（五用）	共用（五用）	備考	第二十九条第1項第四号	第四十条第1項第一号	第四十条第1項第二号	第四十条第1項第三号	第四十条第1項第四号	第四十一条第1項第一号	第四十一条第1項第二号	第四十一条第1項第三号	第四十一条第1項第四号	第四十二条第1項	第四十三条第2項	第四十四条第1項第一号イ(一)(ⅰ)(ⅱ)	第四十四条第1項第一号イ(一)(ⅲ)	第四十四条第1項第一号イ(二)(ⅰ)(ⅱ)	第四十四条第1項第一号イ(二)(ⅲ)	第四十四条第1項第四号	第四十五条第1項	第四十六条第1項	第四十七条第1項	第四十七条第2項	第四十七条第3項	第四十八条第1項	第四十八条第2項	第四十九条第1項	第四十九条第2項	第五十条第1項第一号	第五十条第1項第二号	第五十条第1項第三号	第五十一条第1項
916	再処理設備本体	閉鎖施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	ウラン・プルトニウム混合脱硝系	—	脱硝皿取扱装置第2グローブボックス	植物質等取扱ボックス	②-2	安重	—	B-1/—	—	—	脱硝皿取扱装置第2グローブボックス[redacted] 脱硝皿取扱装置第2グローブボックス[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
917	再処理設備本体	閉鎖施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	ウラン・プルトニウム混合脱硝系	—	脱硝皿取扱装置第3グローブボックス	植物質等取扱ボックス	②-2	安重	—	B-1/—	—	—	脱硝皿取扱装置第3グローブボックス1 脱硝皿取扱装置第3グローブボックス2[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
918	再処理設備本体	閉鎖施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	ウラン・プルトニウム混合脱硝系	—	脱硝皿取扱装置第4グローブボックス	植物質等取扱ボックス	②-2	安重	—	B-1/—	—	—	脱硝皿取扱装置第4グローブボックス[redacted] 脱硝皿取扱装置第4グローブボックス[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
919	再処理設備本体	閉鎖施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	ウラン・プルトニウム混合脱硝系	—	輻機酸液受入グローブボックス	植物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B-1/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
920	再処理設備本体	閉鎖施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	ウラン・プルトニウム混合脱硝系	—	輻機酸液払出グローブボックス	植物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B-1/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
921	再処理設備本体	閉鎖施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	焙焼・還元系	—	還元気送固気分離器	容器	②-2	安重	—	B-1/—	—	—	還元気送固気分離器[redacted] 還元気送固気分離器[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
922	再処理設備本体	閉鎖施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	焙焼・還元系	—	リワーク焙焼気送固気分離器	容器	②-2	安重	—	B-1/—	—	—	リワーク焙焼気送1固気分離器[redacted] リワーク焙焼気送1固気分離器[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
923	再処理設備本体	閉鎖施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	焙焼・還元系	—	脱硝粉末供給ホッパ	容器	②-2	安重	—	B-1/—	—	—	脱硝粉末供給ホッパA[redacted] 脱硝粉末供給ホッパ[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
924	再処理設備本体	閉鎖施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	焙焼・還元系	—	焙焼粉末供給ホッパ	容器	②-2	安重	—	B-1/—	—	—	焙焼粉末供給ホッパA[redacted] 焙焼粉末供給ホッパ[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
925	再処理設備本体	閉鎖施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	焙焼・還元系	—	焙焼炉粉末払出ホッパ	容器	②-2	安重	—	B-1/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
926	再処理設備本体	閉鎖施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	焙焼・還元系	—	焙焼炉炉蓋ガスフィルタ	容器	②-2	安重	—	B-1/—	—	—	焙焼炉A炉蓋ガスフィルタ[redacted] 焙焼炉炉蓋ガスフィルタ[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
927	再処理設備本体	閉鎖施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	焙焼・還元系	—	還元炉炉蓋ガスフィルタ	容器	②-2	安重	—	B-1/—	—	—	還元炉A炉蓋ガスフィルタ[redacted] 還元炉炉蓋ガスフィルタ[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
928	再処理設備本体	閉鎖施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	焙焼・還元系	—	リワーク焙焼気送還元ガス高性能粒子フィルタ	フィルタ	②-2	安重	—	B-1/—	—	—	リワーク焙焼気送1級ガス高性能粒子フィルタ[redacted] リワーク焙焼気送1級ガス高性能粒子フィルタ[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
929	再処理設備本体	閉鎖施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	焙焼・還元系	—	還元気送還ガス高性能粒子フィルタ	フィルタ	②-2	安重	—	B/—	—	—	還元気送1級ガス高性能粒子フィルタ[redacted] 還元気送1級ガス高性能粒子フィルタ[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
930	再処理設備本体	閉鎖施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	焙焼・還元系	—	還元気送還ガス高性能粒子フィルタ	フィルタ	②-2	安重	—	B-1/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
931	再処理設備本体	閉鎖施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	焙焼・還元系	—	主配管（溶液保持系）	主配管	②-2	安重	—	B/—	—	—	流体：MH粉末	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
932	再処理設備本体	閉鎖施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	焙焼・還元系	—	主配管（溶液保持系，廃ガス処理系）	主配管	②-2	安重	—	B/—	—	—	流体：ウラン・プルトニウム小さな白粉末及びMH粉末	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
933	再処理設備本体	閉鎖施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	焙焼・還元系	—	焙焼炉	機械装置	②-2	安重	—	B-1/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
934	再処理設備本体	閉鎖施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	焙焼・還元系	—	還元炉	機械装置	②-2	安重	—	B-1/—	—	—	還元炉A[redacted] 還元炉B[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
935	再処理設備本体	閉鎖施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	焙焼・還元系	—	焙焼グローブボックス	植物質等取扱ボックス	②-2	安重	—	B-1/—	—	—	焙焼グローブボックスA[redacted] 焙焼グローブボックスB[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
936	再処理設備本体	閉鎖施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	焙焼・還元系	—	還元グローブボックス	植物質等取扱ボックス	②-2	安重	—	B-1/—	—	—	還元グローブボックスA[redacted] 還元グローブボックスB[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
937	再処理設備本体	閉鎖施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	粉体系	—	混合気送固気分離器	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
938	再処理設備本体	閉鎖施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	粉体系	—	リワーク粉砕気送固気分離器	容器	②-2	安重	—	B-1/—	—	—	リワーク粉砕気送1固気分離器[redacted] リワーク粉砕気送1固気分離器[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
939	再処理設備本体	閉鎖施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	粉体系	—	粉砕機供給ホッパ	容器	②-2	安重	—	B-1/—	—	—	粉砕機A供給ホッパ[redacted] 粉砕機B供給ホッパ[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
940	再処理設備本体	閉鎖施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	粉体系	—	保管容器	運搬・製品容器	②-2	安重	—	—/—	—	—	保管容器1～3[redacted] 保管容器1～8[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
941	再処理設備本体	閉鎖施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	粉体系	—	リワーク粉砕気送廃ガス高性能粒子フィルタ	フィルタ	②-2	安重	—	B-1/—	—	—	リワーク粉砕気送1廃ガス高性能粒子フィルタ[redacted] リワーク粉砕気送1廃ガス高性能粒子フィルタ[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
942	再処理設備本体	閉鎖施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	粉体系	—	混合気送固気分離器廃ガス高性能粒子フィルタ	フィルタ	②-2	安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
943	再処理設備本体	閉鎖施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	粉体系	—	混合気送廃ガス高性能粒子フィルタ	フィルタ	②-2	安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
944	再処理設備本体	閉鎖施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	粉体系	—	リワーク気送廃ガス高性能粒子フィルタ	フィルタ	②-2	安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
945	再処理設備本体	閉鎖施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	粉体系	—	主配管（溶液保持系）	主配管	②-2	安重	—	B/—	—	—	流体：MH粉末	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
946	再処理設備本体	閉鎖施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	粉体系	—	主配管（溶液保持系，廃ガス処理系）	主配管	②-2	安重	—	B/—	—	—	流体：MH粉末	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
947	再処理設備本体	閉鎖施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	粉体系	—	保管ピット	ラック/ピット/棚	②-2	安重	—	B-1/—	—	—	保管ピット1[redacted] 保管ピット8[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
948	再処理設備本体	閉鎖施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	粉体系	—	保管容器移動装置	搬送設備	②-2	非安重	—	B-1/—	—	—	保管容器移動装置A[redacted] 保管容器移動装置B[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
949	再処理設備本体	閉鎖施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	粉体系	—	保管昇降機	搬送設備	②-2	非安重	—	B-1/—	—	—	保管昇降機A[redacted] 保管昇降機B[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
950	再処理設備本体	閉鎖施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	粉体系	—	粉末払出装置	搬送設備	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
951	再処理設備本体	閉鎖施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	粉体系	—	充てん台車	搬送設備	②-2	非安重	—	B/—	—	—	充てん台車A[redacted] 充てん台車B[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
952	再処理設備本体	閉鎖施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	粉体系	—	搬送台車	搬送設備	②-2	非安重	—	B-1/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
953	再処理設備本体	閉鎖施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	粉体系	—	粉砕払出装置	搬送設備	②-2	非安重	—	B-1/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
954	再処理設備本体	閉鎖施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	粉体系	—	粉末払移送装置	搬送設備	②-2	非安重	—	B-1/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
955	再処理設備本体	閉鎖施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	粉体系	—	粉砕機	機械装置	②-2	安重	—	B-1/—	—	—	粉砕機A[redacted] 粉砕機B[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
956	再処理設備本体	閉鎖施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	粉体系	—	混合機	機械装置	②-2	安重	—	B-1/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
957	再処理設備本体	閉鎖施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	粉体系	—	粉末充てん機	機械装置	②-2	安重	—	B-1/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
958	再処理設備本体	閉鎖施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	粉体系	—	粉砕グローブボックス	植物質等取扱ボックス	②-2	安重	—	B-1/—	—	—	粉砕グローブボックスA[redacted] 粉砕グローブボックスB[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
959	再処理設備本体	閉鎖施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	粉体系	—	粉砕払出グローブボックス	植物質等取扱ボックス	②-2	安重	—	B-1/—	—	—	粉砕払出グローブボックスA[redacted] 粉砕払出グローブボックスB[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
960	再処理設備本体	閉鎖施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	粉体系	—	粉末混合グローブボックス	植物質等取扱ボックス	②-2	安重	—	B-1/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
961	再処理設備本体	閉鎖施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	粉体系	—	粉末充てんグローブボックス	植物質等取扱ボックス	②-2	安重	—	B-1/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
962	再処理設備本体	閉鎖施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	粉体系	—	粉末缶受払グローブボックス	植物質等取扱ボックス	②-2	安重	—	B-1/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
963	再処理設備本体	閉鎖施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	粉体系	—	粉末混合受入グローブボックス	植物質等取扱ボックス	②-2	安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
964	再処理設備本体	閉鎖施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	粉体系	—	粉末調整グローブボックス	植物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B-1/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
965	再処理設備本体	閉鎖施設	ウラン・プルトニウム混合脱硝設備	粉体系	—	蓋取扱フード	植物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	C/—	—	—	蓋取扱フード1[redacted] 蓋取扱フード2[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | 設備区分 | 機器名称 | 種類 | 申請区分 | DB区分 | SA区分 | 耐震設計 | 兼用（主従） | 共用（主従） | 備考 | 第四条第一項 | 第四条第二項 | 第四条第三項 | 第五条第一項 | 第六条第一項 | 第六条第二項 | 第六条第三項 | 第七条第一項（主従）第一項 | 第七条第一項（主従）第二項 | 第七条第一項（主従）第三項 | 第八条第一項 | 第八条第二項第一号 | 第八条第二項第二号 | 第八条第二項第三号 | 第九条第一項 | 第十条第一項 | 第十条第一項第一号 | 第十条第一項第二号 | 第十条第一項第三号 | 第十条第一項第四号 | 第十条第一項第五号 | 第十条第一項第六号 | 第十条第一項第七号 | 第十条第一項第八号 | 第十条第一項第九号イ | 第十条第一項第九号ロ | 第十条第一項第九号ハ | 第十条第一項第九号ニ | 第十条第一項第九号ホ | 第十一条第一項 | 第十二条第一項 | 第十三条第一項第一号 | 第十三条第一項第二号 | 第十四条第一項第一号 | 第十四条第一項第二号 | 第十五条第一項 | 第十六条第一項 | 第十六条第二項 | 第十六条第三項 | 第十六条第四項 | 第十六条第五項 | 第十七条第一項第一号 | 第十七条第一項第二号イ | 第十七条第一項第二号ロ | 第十七条第一項第二号ハ | 第十七条第一項第二号ニ | 第十七条第一項第二号ホ | 第十七条第一項第二号ヘ | 第十七条第一項第二号ト | 第十七条第一項第二号チ | 第十七条第一項第二号リ | 第十七条第一項第二号ヌ | 第十七条第一項第二号ル | 第十七条第一項第二号ヲ | 第十七条第一項第二号ワ | 第十七条第一項第二号カ | 第十七条第一項第二号ヨ | 第十七条第一項第二号タ | 第十七条第一項第二号レ | 第十七条第一項第二号ソ | 第十七条第一項第二号ツ | 第十七条第一項第二号ネ | 第十七条第一項第二号ナ | 第十七条第一項第二号ラ | 第十七条第一項第二号ム | 第十七条第一項第二号ウ | 第十七条第一項第二号ヰ | 第十七条第一項第二号ノ | 第十七条第一項第二号オ | 第十七条第一項第二号ク | 第十七条第一項第二号ヤ | 第十七条第一項第二号マ | 第十七条第一項第二号ケ | 第十七条第一項第二号フ | 第十七条第一項第二号コ | 第十七条第一項第二号エ | 第十七条第一項第二号テ | 第十七条第一項第二号ア | 第十七条第一項第二号サ | 第十七条第一項第二号キ | 第十七条第一項第二号ユ | 第十七条第一項第二号メ | 第十七条第一項第二号ミ | 第十七条第一項第二号シ | 第十七条第一項第二号ヱ | 第十七条第一項第二号ヒ | 第十七条第一項第二号モ | 第十七条第一項第二号セ | 第十七条第一項第二号ス | 第十七条第一項第二号ン | 第十八条第一項第一号 | 第十八条第一項第二号 | 第十九条第一項第一号 | 第十九条第一項第二号イ | 第十九条第一項第二号ロ | 第十九条第一項第二号ハ | 第二十条第一項 | 第二十条第二項 | 第二十一条第一項第一号 | 第二十一条第一項第二号 | 第二十一条第一項第三号 | 第二十一条第一項第四号 | 第二十一条第一項第五号 | 第二十一条第一項第六号 | 第二十一条第二項 | 第二十二条第一項 | 第二十二条第二項第一号 | 第二十二条第二項第二号 | 第二十二条第一項第四号 |
|---|---|---

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分	設備区分	機器名称	種種	申請回	DB区分	SA区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考
960	再処理設備本体	既存施設	クランプルトロウム混合脱硝設備	粉体系	—	検査フード	植物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	C/—	—	—	検査フード21 [redacted] 検査フード3 [redacted]
967	再処理設備本体	既存施設	クランプルトロウム混合脱硝設備	還元ガス供給系	—	還元ガス供給槽	容器	②-2	非安重	—	C/—	—	—	
968	再処理設備本体	既存施設	クランプルトロウム混合脱硝設備	還元ガス供給系	—	還元ガス受槽	容器	②-2	非安重	—	C/—	—	—	
969	再処理設備本体	既存施設	クランプルトロウム混合脱硝設備	還元ガス供給系	—	主要弁	主要弁	②-2	安重	—	C/—	—	—	
970	再処理設備本体	既存施設	クランプルトロウム混合脱硝設備	還元ガス供給系	—	混合装置[redacted]	機械装置	②-2	非安重	—	C/—	—	—	[redacted]
971	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	無回収設備	第１無回収系	—	低レベル廃液受槽第1セル漏えい浴受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
972	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	無回収設備	第１無回収系	—	第１供給槽	容器	②-2	非安重	常設SA	B/(S)、1.25s	主：第１無回収系 従：代替換気設備	—	
973	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	無回収設備	第１無回収系	—	第２供給槽	容器	②-2	非安重	常設SA	B/(S)、1.25s	主：第１無回収系 従：代替換気設備	—	
974	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	無回収設備	第１無回収系	—	蒸発缶	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
975	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	無回収設備	第１無回収系	—	精留塔	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
976	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	無回収設備	第１無回収系	—	廃液受槽セル漏えい浴受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
977	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	無回収設備	第１無回収系	—	第１無回収供給槽セル漏えい浴受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
978	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	無回収設備	第１無回収系	—	第１無回収蒸発缶セル漏えい浴受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
979	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	無回収設備	第１無回収系	—	第１無回収精留塔セル漏えい浴受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
980	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	無回収設備	第１無回収系	—	第１無回収回収硝酸貯槽セル漏えい浴受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
981	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	無回収設備	第１無回収系	—	低レベル無塩廃液受槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
982	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	無回収設備	第１無回収系	—	相分離槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
983	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	無回収設備	第１無回収系	—	回収水受槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
984	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	無回収設備	第１無回収系	—	回収硝酸受槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
985	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	無回収設備	第１無回収系	—	供給液受A配置	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
986	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	無回収設備	第１無回収系	—	供給槽セル漏えい浴受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
987	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	無回収設備	第１無回収系	—	主配管（溶液保持系）	主配管	②-2	非安重	—	C/— B/—	—	—	流体１：回収硝酸 流体２：低レベル廃液
988	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	無回収設備	第１無回収系	—	主配管（溶液保持系、低レベル廃液処理系）	主配管	②-2	非安重	—	C/—	—	—	流体１：回収硝酸 流体２：低レベル廃液
989	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	無回収設備	第１無回収系	—	主配管（漏えい拡大防止系）	主配管	②-2	非安重	—	B/—	—	—	流体１：回収硝酸 流体２：低レベル廃液
990	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	無回収設備	第１無回収系	—	主配管（溶液保持系、廃ガス処理系、低レベル廃液処理系）	主配管	②-2	非安重	—	B/—	—	—	流体：廃ガス
991	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	無回収設備	第２無回収系	—	洗浄廃液受槽漏えい浴受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
992	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	無回収設備	第２無回収系	—	低レベル無塩廃液受A受槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
993	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	無回収設備	第２無回収系	—	低レベル廃液受槽第2セル漏えい浴受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
994	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	無回収設備	第２無回収系	—	ATOG配管収納容器2	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
995	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	無回収設備	第２無回収系	—	油水分離槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
996	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	無回収設備	第２無回収系	—	供給液受槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
997	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	無回収設備	第２無回収系	—	供給液中間貯槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
998	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	無回収設備	第２無回収系	—	供給槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
999	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	無回収設備	第２無回収系	—	回収硝酸受槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
1000	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	無回収設備	第２無回収系	—	低レベル無塩廃液受槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
1001	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	無回収設備	第２無回収系	—	蒸発缶	容器	②-2	非安重	—	B-1/—	—	—	
1002	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	無回収設備	第２無回収系	—	精留塔	容器	②-2	非安重	—	B-1/—	—	—	
1003	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	無回収設備	第２無回収系	—	第2無回収供給槽セル漏えい浴受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
1004	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	無回収設備	第２無回収系	—	第2無回収蒸発缶セル漏えい浴受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
1005	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	無回収設備	第２無回収系	—	第2無回収濃縮液受槽セル漏えい浴受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
1006	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	無回収設備	第２無回収系	—	第２無回収精留塔セル漏えい浴受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
1007	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	無回収設備	第２無回収系	—	第２無回収回収硝酸受槽セル漏えい浴受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
1008	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	無回収設備	第２無回収系	—	主配管[redacted]	主配管	②-2	安重	—	C/—	—	—	
1009	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	無回収設備	第２無回収系	—	主配管[redacted]	主配管	②-2	安重	—	C/—	—	—	
1010	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	無回収設備	第２無回収系	—	主配管（漏えい拡大防止系）	主配管	②-2	安重	—	C/—	—	—	使用済硝酸槽
1011	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	無回収設備	第２無回収系	—	主配管（漏えい拡大防止系）	主配管	②-2	安重	—	B/—	—	—	流体：クランプ及びプルトニウムを含む溶液
1012	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	無回収設備	第２無回収系	—	主配管（溶液保持系）	主配管	②-2	非安重	—	B/—	—	—	流体：使用済硝酸、回収硝酸
1013	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	無回収設備	第２無回収系	—	主配管（溶液保持系、廃ガス処理系）	主配管	②-2	非安重	—	B/—	—	—	流体：廃ガス
1014	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	無回収設備	第２無回収系	—	洗浄廃液受乱グローブボックス	植物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B-1/—	—	—	
1015	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	溶媒再生設備	溶媒再生系	分離・分配系	第１洗浄器	容器	②-2	非安重	—	S、1.25s/—	—	—	(C)
1016	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	分離・分配系	第２洗浄器	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
1017	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	分離・分配系	第３洗浄器	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
1018	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	分離・分配系	再生溶媒受槽セル漏えい浴受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	[redacted]
1019	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	分離・分配系	溶媒ウォッシュ受槽セル漏えい浴受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
1020	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	分離・分配系	溶媒洗浄器セル漏えい浴受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
1021	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	分離・分配系	再生溶媒受槽セル漏えい浴受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
1022	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	分離・分配系	溶媒洗浄器セル漏えい浴受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
1023	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	分離・分配系	溶媒洗浄器セル漏えい浴受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
1024	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	分離・分配系	主配管[redacted]	主配管	②-2	非安重	—	C/—	—	—	
1025	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	分離・分配系	主配管[redacted]	主配管	②-2	非安重	—	C/—	—	—	
1026	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	分離・分配系	主配管（溶液保持系）	主配管	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
1027	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	分離・分配系	主配管（漏えい拡大防止系）	主配管	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
1028	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	分離・分配系	主配管（水素掃気系）	主配管	②-2	安重	—	C/—	—	—	
1029	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	プルトニウム精製系	ATOG漏えい浴受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
1030	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	プルトニウム精製系	第１洗浄器	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
1031	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	プルトニウム精製系	第２洗浄器	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
1032	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	プルトニウム精製系	第３洗浄器	容器	②-2	非安重	—	B-1/—	—	—	
1033	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	プルトニウム精製系	第１洗浄器セル漏えい浴受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
1034	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	プルトニウム精製系	溶媒洗浄器第１セル漏えい浴受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
1035	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	プルトニウム精製系	溶媒洗浄器第２セル漏えい浴受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
1036	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	プルトニウム精製系	溶媒貯槽第２セル漏えい浴受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
1037	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	プルトニウム精製系	補助精製塔一時貯留有機廃液1セル漏えい浴受皿３	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
1038	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	プルトニウム精製系	主配管[redacted]	主配管	②-2	非安重	—	C/—	—	—	
1039	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	プルトニウム精製系	主配管[redacted]	主配管	②-2	非安重	—	C/—	—	—	
1040	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	プルトニウム精製系	主配管（溶液保持系）	主配管	②-2	非安重	—	B/—	—	—	流体：使用済溶媒、再生溶媒
1041	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	プルトニウム精製系	主配管（漏えい拡大防止系）	主配管	②-2	非安重	—	B/—	—	—	流体：使用済溶媒等
1042	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	クラン精製系	第１洗浄器	容器	②-2	非安重	—	B-1/—	—	—	
1043	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	クラン精製系	第２洗浄器	容器	②-2	非安重	—	B-1/—	—	—	
1044	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	クラン精製系	第３洗浄器	容器	②-2	非安重	—	B-1/—	—	—	
1045	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	クラン精製系	溶媒洗浄器第３セル漏えい浴受皿１	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
1046	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	クラン精製系	再生溶媒受槽セル漏えい浴受皿１	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
1047	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	クラン精製系	溶媒貯槽第１セル漏えい浴受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
1048	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	クラン精製系	再生溶媒受槽セル漏えい浴受皿２	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
1049	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	クラン精製系	主配管[redacted]	主配管	②-2	非安重	—	C/—	—	—	
1050	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	クラン精製系	主配管[redacted]	主配管	②-2	非安重	—	C/—	—	—	
1051	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	クラン精製系	主配管（溶液保持系）	主配管	②-2	非安重	—	B/—	—	—	流体：使用済溶媒、再生溶媒
1052	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	クラン精製系	主配管（漏えい拡大防止系）	主配管	②-2	非安重	—	B/—	—	—	流体：使用済溶媒等
1053	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒処理系	—	溶媒供給槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
1054	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒処理系	—	廃有機溶媒再生油中間貯槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
1055	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒処理系	—	回収溶媒受槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
1056	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒処理系	—	回収溶媒中間貯槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
1057	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒処理系	—	回収有形残交槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
1058	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒処理系	—	回収有形中間貯槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
1059	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒処理系	—	回収溶媒第1貯槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
1060	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒処理系	—	回収有形溶媒1貯槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
1061	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒処理系	—	溶媒受槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
1062	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒処理系	—	第１蒸発缶	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
1063	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒処理系	—	第２蒸発缶	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
1064	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒処理系	—	溶媒蒸留塔	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
1065	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒処理系	—	第２洗浄器	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
1066	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒処理系	—	第１洗浄器	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
1067	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒処理系	—	溶媒洗浄器セル漏えい浴受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
1068	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒処理系	—	溶媒洗浄槽セル漏えい浴受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
1069	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒処理系	—	回収溶媒第３貯槽ＡＡＣポンプセル漏えい浴受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
1070	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒処理系	—	回収溶媒第３貯槽セル漏えい浴受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
1071	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒処理系	—	回収溶媒第３貯槽ヒータ漏えい浴受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
1072	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒処理系	—	第６予備セル漏えい浴受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
1073	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒処理系	—	回収溶媒第３貯槽ＡＡＣポンプセル漏えい浴受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
1074	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒処理系	—	主配管[redacted]	主配管	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
1075	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒処理系	—	主配管[redacted]	主配管	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
1076	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒処理系	—	主配管[redacted]	主配管	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
1077	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒処理系	—	主配管[redacted]	主配管	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
1078	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒処理系	—	主配管[redacted]	主配管	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
1079	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒処理系	—	主配管[redacted]	主配管	②-2	非安重	—	C/—	—	—	
1080	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒処理系	—	主配管[redacted]	主配管	②-2	非安重	—	C/—	—	—	
1081	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒処理系	—	主配管[redacted]	主配管	②-2	非安重	—	C/—	—	—	
1082	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒処理系	—	主配管[redacted]	主配管	②-2	非安重	—	C/—	—	—	
1083	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒処理系	—	主配管[redacted]	主配管	②-2	非安重	—	C/—	—	—	
1084	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒処理系	—	主配管（溶液保持系）	主配管	②-2	非安重	—	B/—	—	—	流体：溶媒
1085	再処理設備本体	無及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒処理系	—	主配管（溶液保持系、廃ガス処理系）	主配管	②-2	非安重	—	B/—	—	—	流体：廃ガス

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分		機器名称	機種	申請回	DB区分	SA区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第二十九条第一項第四号	第四十条第一項第一号	第四十条第一項第二号	第四十条第一項第四号	第四十一条第一項第一号	第四十一条第一項第二号	第四十一条第一項第四号	第四十二条第一項第一号	第四十二条第一項第二号	第四十二条第一項第三号	第四十二条第一項第四号	第四十三条第一項第一号	第四十三条第一項第二号	第四十三条第一項第三号	第四十三条第一項第四号	第四十四条第一項	第四十五条第一項	第四十六条第一項	第四十七条第一項	第四十七条第二項	第四十七条第三項	第四十七条第四項	第四十八条第一項	第四十九条第一項	第四十九条第二項	第五十条第一項第一号	第五十条第一項第二号	第五十条第一項第四号	第五十一条第一項
966	再処理設備本体	脱硝施設	クランプルトニウム混合脱硝設備	粉体系	—	検査フード	粉体缶等取扱ボックス	②-2	非安重	—	C/—	—	—	検査フード1 [redacted] 検査フード2 [redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
967	再処理設備本体	脱硝施設	クランプルトニウム混合脱硝設備	還元ガス供給系	—	還元ガス供給槽	容器	②-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
968	再処理設備本体	脱硝施設	クランプルトニウム混合脱硝設備	還元ガス供給系	—	還元ガス受槽	容器	②-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
969	再処理設備本体	脱硝施設	クランプルトニウム混合脱硝設備	還元ガス供給系	—	主要弁 [redacted]	主要弁	②-2	安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
970	再処理設備本体	脱硝施設	クランプルトニウム混合脱硝設備	還元ガス供給系	—	蒸合装置[redacted]	機械装置	②-2	非安重	—	C/—	—	—	[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
971	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	酸回収設備	第1酸回収系	—	低レベル廃液受槽第1セル漏えい波受監	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
972	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	酸回収設備	第1酸回収系	—	第1供給槽	容器	②-2	非安重	常設SA	B/(S)，1.25s	—	—	主：第1酸回収系 従：代替換気設備	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
973	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	酸回収設備	第1酸回収系	—	第2供給槽	容器	②-2	非安重	常設SA	B/(S)，1.25s	—	—	主：第1酸回収系 従：代替換気設備	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
974	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	酸回収設備	第1酸回収系	—	蒸発缶	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
975	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	酸回収設備	第1酸回収系	—	精留塔	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
976	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	酸回収設備	第1酸回収系	—	廃液受槽セル漏えい波受監	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
977	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	酸回収設備	第1酸回収系	—	第1酸回収供給槽セル漏えい波受監	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
978	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	酸回収設備	第1酸回収系	—	第1酸回収蒸発缶セル漏えい波受監	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
979	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	酸回収設備	第1酸回収系	—	第1酸回収精留塔セル漏えい波受監	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
980	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	酸回収設備	第1酸回収系	—	第1酸回収回収硝酸貯槽セル漏えい波受監	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
981	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	酸回収設備	第1酸回収系	—	低レベル無塩廃液受槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
982	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	酸回収設備	第1酸回収系	—	相分離槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
983	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	酸回収設備	第1酸回収系	—	回収水受槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
984	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	酸回収設備	第1酸回収系	—	回収硝酸受槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
985	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	酸回収設備	第1酸回収系	—	供給液受槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
986	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	酸回収設備	第1酸回収系	—	回収槽セル漏えい波受監	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
987	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	酸回収設備	第1酸回収系	—	主配管（溶液保持系）	主配管	②-2	非安重	—	C/— B/—	—	—	流体1：回収硝酸 流体2：低レベル廃液	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
988	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	酸回収設備	第1酸回収系	—	主配管（溶液保持系，低レベル廃液処理系）	主配管	②-2	非安重	—	C/—	—	—	流体1：回収硝酸 流体2：低レベル廃液	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
989	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	酸回収設備	第1酸回収系	—	主配管（漏えい拡大防止系）	主配管	②-2	非安重	—	B/—	—	—	流体1：回収硝酸 流体2：低レベル廃液	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
990	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	酸回収設備	第1酸回収系	—	主配管（溶液保持系，廃ガス処理系，低レベル廃液処理系）	主配管	②-2	非安重	—	B/—	—	—	流体：廃ガス	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
991	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	酸回収設備	第2酸回収系	—	洗浄廃液受槽セル漏えい波受監	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
992	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	酸回収設備	第2酸回収系	—	低レベル無塩廃液第2受槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
993	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	酸回収設備	第2酸回収系	—	低レベル廃液受槽第2セル漏えい波受監	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
994	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	酸回収設備	第2酸回収系	—	ATOS配管収納容器2	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
995	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	酸回収設備	第2酸回収系	—	油水分離槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
996	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	酸回収設備	第2酸回収系	—	供給液受槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
997	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	酸回収設備	第2酸回収系	—	供給液中間貯槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
998	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	酸回収設備	第2酸回収系	—	供給槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
999	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	酸回収設備	第2酸回収系	—	回収硝酸受槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1000	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	酸回収設備	第2酸回収系	—	低レベル無塩廃液受槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1001	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	酸回収設備	第2酸回収系	—	蒸発缶	容器	②-2	非安重	—	B+1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1002	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	酸回収設備	第2酸回収系	—	精留塔	容器	②-2	非安重	—	B+1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1003	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	酸回収設備	第2酸回収系	—	第2酸回収供給槽セル漏えい波受監	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1004	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	酸回収設備	第2酸回収系	—	第2酸回収蒸発缶セル漏えい波受監	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1005	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	酸回収設備	第2酸回収系	—	第2酸回収濃縮液受槽セル漏えい波受監	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1006	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	酸回収設備	第2酸回収系	—	第2酸回収精留塔セル漏えい波受監	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1007	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	酸回収設備	第2酸回収系	—	第2酸回収回収硝酸受槽セル漏えい波受監	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1008	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	酸回収設備	第2酸回収系	—	主配管[redacted]	主要弁	②-2	安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1009	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	酸回収設備	第2酸回収系	—	主配管[redacted]	主要弁	②-2	安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1010	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	酸回収設備	第2酸回収系	—	主配管（漏えい拡大防止系）	主配管	②-2	非安重	—	B/—	—	—	使用済硝酸槽	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1011	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	酸回収設備	第2酸回収系	—	主配管（漏えい拡大防止系）	主配管	②-2	非安重	—	B/—	—	—	流体：クランプ及びプルトニウム濃縮缶凝縮液	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1012	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	酸回収設備	第2酸回収系	—	主配管（溶液保持系）	主配管	②-2	非安重	—	B/—	—	—	流体：使用済硝酸，回収硝酸	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1013	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	酸回収設備	第2酸回収系	—	主配管（溶液保持系，廃ガス処理系）	主配管	②-2	非安重	—	B/—	—	—	流体：廃ガス	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1014	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	酸回収設備	第2酸回収系	—	洗浄廃液受乱グローブボックス	植物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B+1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1015	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	分離・分配系	第1洗浄器	容器	②-2	非安重	—	S，1.25s/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1016	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	分離・分配系	第2洗浄器	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1017	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	分離・分配系	第3洗浄器	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1018	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	分離・分配系	再生溶媒洗浄槽セル漏えい波受監	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1019	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	分離・分配系	溶媒ウムタモセル漏えい波受監	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1020	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	分離・分配系	溶媒洗浄器セル漏えい波受監	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1021	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	分離・分配系	再生溶媒受槽セル漏えい波受監	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1022	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	分離・分配系	溶媒洗浄器セル漏えい波受監	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1023	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	分離・分配系	溶媒洗浄器セル漏えい波受監	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1024	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	分離・分配系	主配管[redacted]	主要弁	②-2	非安重	—	C/—	—	—	[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1025	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	分離・分配系	主配管[redacted]	主要弁	②-2	非安重	—	C/—	—	—	[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1026	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	分離・分配系	主配管（溶液保持系）	主配管	②-2	非安重	—	B/—	—	—	[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1027	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	分離・分配系	主配管（漏えい拡大防止系）	主配管	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1028	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	分離・分配系	主配管（水素掃気系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1029	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	プルトニウム精製系	ATOS蒸えい波受監	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1030	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	プルトニウム精製系	第1洗浄器	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1031	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	プルトニウム精製系	第2洗浄器	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1032	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	プルトニウム精製系	第3洗浄器	容器	②-2	非安重	—	B+1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1033	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	プルトニウム精製系	溶媒洗浄器第1セル漏えい波受監	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1034	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	プルトニウム精製系	溶媒洗浄器セル漏えい波受監	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1035	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	プルトニウム精製系	溶媒貯槽セル漏えい波受監	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1036	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	プルトニウム精製系	溶媒貯精塔セル漏えい波受監	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1037	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	プルトニウム精製系	精製建屋一時貯留処理槽第1セル漏えい波受監3	容器	②-2	安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1038	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	プルトニウム精製系	主配管[redacted]	主要弁	②-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1039	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	プルトニウム精製系	主配管[redacted]	主要弁	②-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1040	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	プルトニウム精製系	主配管（溶液保持系）	主配管	②-2	非安重	—	B/—	—	—	流体：使用済溶媒，再生溶媒	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1041	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	プルトニウム精製系	主配管（漏えい拡大防止系）	主配管	②-2	非安重	—	B/—	—	—	流体：使用済溶媒等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1042	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	クラン精製系	第1洗浄器	容器	②-2	非安重	—	B+1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1043	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	クラン精製系	第2洗浄器	容器	②-2	非安重	—	B+1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1044	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	クラン精製系	第3洗浄器	容器	②-2	非安重	—	B+1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1045	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	クラン精製系	溶媒洗浄器第3セル漏えい波受監1	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1046	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	クラン精製系	再生溶媒受槽セル漏えい波受監1	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1047	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	クラン精製系	溶媒貯精塔1セル漏えい波受監	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1048	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	クラン精製系	再生溶媒受槽セル漏えい波受監2	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1049	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	クラン精製系	主配管[redacted]	主要弁	②-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1050	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	クラン精製系	主配管[redacted]	主要弁	②-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1051	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	クラン精製系	主配管（溶液保持系）	主配管	②-2	非安重	—	B/—	—	—	流体：使用済溶媒，再生溶媒	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1052	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒再生系	クラン精製系	主配管（漏えい拡大防止系）	主配管	②-2	非安重	—	B/—	—	—	流体：使用済溶媒等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1053	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒処理系	—	溶媒供給槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1054	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒処理系	—	廃有機溶媒再生油中間貯槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1055	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒処理系	—	回収溶媒受槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1056	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒処理系	—	回収溶媒中間貯槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1057	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒処理系	—	回収希釈溶媒	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1058	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒処理系	—	回収希釈溶媒中間貯槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1059	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒処理系	—	回収溶媒第1貯槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1060	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒処理系	—	回収希釈溶媒第1貯槽	容器	②-2	非安重

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | | 設備区分 | | 機器名称 | 機種 | 申請回 | ＤＢ区分 | ＳＡ区分 | 耐震設計 | 兼用
（主従） | 共用
（主従） | 備考 | 第四条第一項 | 第四条第二項 | 第四条第三項 | 第五条第一項（一般） | 第五条第一項 | 第六条第一項 | 第六条第二項 | 第七条第一項 | 第八条第一項（一般） | 第八条第二項 | 第八条第三項 | 第九条第一項 | 第十条第一項 | 第十条第一項第一号 | 第十条第一項第二号 | 第十条第一項第三号 | 第十条第一項第四号 | 第十条第一項第五号 | 第十条第一項第六号 | 第十条第一項第七号 | 第十条第一項第八号 | 第十条第一項第九号イ | 第十条第一項第九号ロ | 第十条第一項第九号ハ | 第十一条第一項 | 第十二条第一項 | 第十三条第一項 | 第十四条第一項第一号 | 第十四条第一項第二号 | 第十四条第一項第三号 | 第十五条第一項 | 第十六条第一項 | 第十六条第二項 | 第十六条第三項 | 第十六条第四項 | 第十六条第五項 | 第十七条第一項第一号 | 第十七条第一項第二号イ | 第十七条第一項第二号ロ | 第十七条第一項第二号ハ | 第十七条第一項第二号ニ | 第十七条第一項第二号ホ | 第十七条第一項第二号ヘ | 第十七条第一項第二号ト | 第十七条第一項第二号チ | 第十七条第一項第二号リ | 第十八条第一項第一号 | 第十八条第一項第二号 | 第十八条第一項第三号 | 第十九条第一項第一号 | 第十九条第一項第二号イ | 第十九条第一項第二号ロ | 第十九条第一項第二号ハ | 第二十条第一項 | 第二十一条第一項第一号 | 第二十一条第一項第二号 | 第二十一条第一項第三号 | 第二十一条第一項第四号 | 第二十二条第一項 | 第二十三条第一項第一号 | 第二十三条第一項第二号 | 第二十三条第一項第三号 | 第二十三条第一項第四号 |
|---|---|---

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | | 設備区分 | | 機器名称 | 機種 | 申請回 | ＤＢ区分 | ＳＡ区分 | 耐震設計 | 兼用（主従） | 共用（主従） | 備考 | 第十二条（第一項） | 第十二条（第二項） | 第十二条第二項第一号 | 第十二条第二項第二号 | 第十二条第二項第三号 | 第十二条第二項第四号 | 第十二条第二項第五号 | 第十二条第二項第六号 | 第十三条第一項 | 第十三条第二項 | 第十四条第一項 | 第十四条第二項 | 第十四条第三項 | 第十四条第四項 | 第十四条第五項 | 第十四条第六項 | 第十四条第七項 | 第十四条第八項 | 第十五条第一項 | 第十五条第二項 | 第十五条第三項 | 第十五条第四項 | 第十五条第五項 | 第十五条第六項 | 第十五条第七項 | 第十五条第八項 | 第十五条第九項 | 第十五条第十項 | 第十五条第十一項 | 第十五条第十二項 | 第十五条第十三項 | 第十五条第十四項 | 第十五条第十五項 | 第十五条第十六項 | 第十五条第十七項 | 第十五条第十八項 | 第十五条第十九項 | 第十五条第二十項 | 第十五条第二十一項 | 第十五条第二十二項 | 第十五条第二十三項 | 第十五条第二十四項 | 第十五条第二十五項 | 第十五条第二十六項 | 第十五条第二十七項 | 第十五条第二十八項 | 第十五条第二十九項 | 第十五条第三十項 | 第十五条第三十一項 | 第十五条第三十二項 | 第十五条第三十三項 | 第十五条第三十四項 | 第十五条第三十五項 | 第十五条第三十六項 | 第十五条第三十七項 | 第十五条第三十八項 | 第十五条第三十九項 | 第十五条第四十項 | 第十五条第四十一項 | 第十五条第四十二項 |
|---|---|---

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分			機器名称	機種	申請回	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第二十九条第１項第四号	第四十条第１項第一号	第四十条第１項第二号	第四十条第１項第三号	第四十条第１項第四号	第四十一条第１項第一号	第四十一条第１項第二号	第四十一条第１項第四号	第四十二条第１項第一号	第四十二条第１項第二号（一）及び第１項第１１号第一号	第四十二条第１項第二号（二）及び第１項第１１号第二号	第四十二条第１項第四号	第四十三条第１項第一号	第四十三条第１項第二号	第四十三条第１項第三号	第四十三条第１項第四号	第四十四条第１項	第四十五条第１項	第四十六条第１項	第四十七条第１項	第四十七条第２項	第四十八条第１項	第四十九条第１項	第五十条第１項第一号	第五十条第１項第二号	第五十条第１項第四号	第五十一条第１項
1096	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒処理系	—	主配管（漏えい拡大防止系）	主配管	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1097	再処理設備本体	酸及び溶媒の回収施設	溶媒回収設備	溶媒処理系	—	回収溶媒第3貯槽	—	②-2	非安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1098	製品貯蔵施設	—	ウラン酸化物貯蔵設備	—	—	ウラン酸化物貯蔵容器	運搬・製品容器	②-2	安重	—	—/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1099	製品貯蔵施設	—	ウラン酸化物貯蔵設備	—	—	ラック/ピット/棚	ラック/ピット/棚	②-2	安重	—	—/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1096	製品貯蔵施設	—	ウラン酸化物貯蔵設備	—	—	貯蔵ピットクレーン	搬送設備	②-2	非安重	—	B-1/—	—	—	1510-M10（貯蔵室クレーン1） 1510-M11（貯蔵室クレーン2）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1095	製品貯蔵施設	—	ウラン酸化物貯蔵設備	—	—	昇降リフト	搬送設備	②-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1092	製品貯蔵施設	—	ウラン酸化物貯蔵設備	—	—	移載クレーン	搬送設備	**②-2**	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1093	製品貯蔵施設	—	ウラン酸化物貯蔵設備	—	—	バスケット搬送台車	搬送設備	②-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1094	製品貯蔵施設	—	ウラン酸化物貯蔵設備	—	—	移動台車	搬送設備	**②-2**	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1095	製品貯蔵施設	—	ウラン酸化物貯蔵設備	—	—	貯蔵容器搬送台車	搬送設備	**②-2**	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1096	製品貯蔵施設	—	ウラン酸化物貯蔵設備	—	—	天井クレーン	搬送設備	**②-2**	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1097	製品貯蔵施設	—	ウラン酸化物貯蔵設備	—	—	トラバーサ	搬送設備	②-2	非安重	—	B-1/—	—	—	1510-M1001（トラバーサA） 1510-M1101（トラバーサB）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1098	製品貯蔵施設	—	ウラン酸化物貯蔵設備	—	—	貯蔵バスケット貯蔵エリア	建物・構築物	**②-2**	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1099	製品貯蔵施設	—	ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵設備	—	—	粉末缶	運搬・製品容器	②-2	安重	—	—/—	—	—	90X(再処理主)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1100	製品貯蔵施設	—	ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵設備	—	—	混合酸化物貯蔵容器	運搬・製品容器	②-2	安重	—	—/—	—	—	90X(再処理主)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1101	製品貯蔵施設	—	ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵設備	—	—	貯蔵ホール	ラック/ピット/棚	②-2	安重	—	S, 1.25s/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1102	製品貯蔵施設	—	ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵設備	—	—	第1，第2貯蔵容器台車	搬送設備	②-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1103	製品貯蔵施設	—	ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵設備	—	—	第1，第2吊具機	搬送設備	②-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1104	製品貯蔵施設	—	ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵設備	—	—	第1，第2，第3，第4移載機	搬送設備	②-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1105	製品貯蔵施設	—	ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵設備	—	—	貯蔵台車	搬送設備	②-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	貯蔵台車1 [redacted] 貯蔵台車2 [redacted] 貯蔵台車3 [redacted] 貯蔵台車4 [redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | | 設備区分 | | 機器名称 | 機種 | 申請回 | DB区分 | SA区分 | 耐震設計 | 兼用（主従） | 共用（主従） | 備考 | 第四条第一項 | 第四条第二項 | 第四条第三項 | 第五条第一項 | 第六条第一項 | 第六条第二項 | 第六条第三項 | 第七条第一項 | 第八条第一項 | 第八条第二項第一号 | 第八条第二項第二号 | 第八条第二項第三号 | 第八条第三項第一号 | 第八条第三項第二号 | 第八条第三項第三号 | 第九条第一項 | 第十条第一項 | 第十条第一項第一号 | 第十条第一項第二号 | 第十条第一項第三号 | 第十条第一項第四号 | 第十条第一項第五号 | 第十条第一項第六号 | 第十条第一項第七号 | 第十条第一項第八号 | 第十条第一項第九号イ | 第十条第一項第九号ロ | 第十条第一項第九号ハ | 第十一条第一項 | 第十一条第二項 | 第十二条第一項 | 第十二条第二項 | 第十三条第一項 | 第十三条第二項 | 第十四条第一項第一号 | 第十四条第一項第二号 | 第十五条第一項 | 第十六条第一項 | 第十六条第二項 | 第十六条第三項 | 第十六条第四項 | 第十六条第五項 | 第十七条第一項第一号 | 第十七条第一項第二号イ | 第十七条第一項第二号ロ | 第十七条第一項第二号ハ | 第十七条第一項第二号ニ | 第十七条第一項第二号ホ | 第十七条第一項第二号ヘ | 第十七条第二項 | 第十八条第一項第一号 | 第十八条第一項第二号 | 第十九条第一項第一号 | 第十九条第一項第二号イ | 第十九条第一項第二号ロ | 第十九条第一項第二号ハ | 第二十条第一項 | 第二十条第二項 | 第二十一条第一項第一号 | 第二十一条第一項第二号 | 第二十一条第一項第三号 | 第二十一条第一項第四号 | 第二十二条第一項 | 第二十二条第二項 | 第二十三条第一項第一号 | 第二十三条第一項第二号 | 第二十三条第一項第三号 | 第二十三条第一項第四号 |
|---|---|---

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | | 設備区分 | | | 機器名称 | 機種 | 申請回 | ＤＢ区分 | ＳＡ区分 | 耐震設計 | 兼用（主従） | 共用（主従） | 備考 | 第二十一条第一項 | 第二十一条第二項 | 第二十二条第一項 | 第二十二条第二項第一号 | 第二十二条第二項第二号 | 第二十二条第二項第三号 | 第二十二条第二項第四号 | 第二十二条第二項第五号 | 第二十二条第二項第六号 | 第二十三条第一項 | 第二十三条第二項 | 第二十四条第一項 | 第二十四条第二項第一号 | 第二十四条第二項第二号 | 第二十四条第二項第三号 | 第二十四条第二項第四号 | 第二十四条第二項第五号 | 第二十五条第一項 | 第二十五条第二項第一号 | 第二十五条第二項第二号 | 第二十五条第二項第三号 | 第二十五条第二項第四号 | 第二十五条第二項第五号 | 第二十五条第二項第六号 | 第二十五条第二項第七号 | 第二十五条第二項第八号 | 第二十五条第二項第九号 | 第二十五条第二項第十号 | 第二十五条第二項第十一号 | 第二十五条第二項第十二号 | 第二十六条第一項 | 第二十六条第二項 | 第二十七条第一項 | 第二十八条第一項 | 第二十八条第二項第一号 | 第二十八条第二項第二号 | 第二十八条第二項第三号 | 第二十八条第二項第四号 | 第二十八条第二項第五号 | 第二十九条第一項 | 第二十九条第二項 | 第二十九条第三項第一号 | 第二十九条第三項第二号 | 第二十九条第三項第三号 | 第二十九条第三項第四号 | 第二十九条第三項第五号 | 第二十九条第三項第六号 | 第二十九条第三項第七号 | 第二十九条第三項第八号 | 第二十九条第三項第九号 | 第二十九条第三項第十号 | 第二十九条第三項第十一号 | 第二十九条第三項第十二号 | 第二十九条第三項第十三号 | 第二十九条第三項第十四号 | 第二十九条第三項第十五号 | 第二十九条第三項第十六号 | 第二十九条第三項第十七号 | 第二十九条第三項第十八号 | 第二十九条第三項第十九号 | 第二十九条第三項第二十号 | 第二十九条第三項第二十一号 | 第二十九条第三項第二十二号 | 第二十九条第三項第二十三号 | 第二十九条第三項第二十四号 | 第二十九条第三項第二十五号 | 第二十九条第三項第二十六号 | 第二十九条第三項第二十七号 | 第二十九条第三項第二十八号 | 第二十九条第三項第二十九号 | 第二十九条第三項第三十号 | 第二十九条第三項第三十一号 | 第二十九条第三項第三十二号 | 第二十九条第三項第三十三号 | 第二十九条第三項第三十四号 | 第二十九条第三項第三十五号 | 第二十九条第三項第三十六号 | 第二十九条第三項第三十七号 | 第二十九条第三項第三十八号 | 第二十九条第三項第三十九号 | 第二十九条第三項第四十号 | 第二十九条第三項第四十一号 | 第二十九条第三項第四十二号 |
|---|---|---

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分			機器名称	機種	申請回	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第二十九条第一項第四号	第四十条第一項第一号	第四十条第一項第二号	第四十条第一項第四号	第四十一条第一項第一号	第四十一条第一項第二号	第四十一条第一項第四号	第四十二条第一項	第四十二条第二項	第四十三条第一項	第四十三条第二項第一号（第一項第一号及び第二項第一号）	第四十三条第二項第一号（第一項第一号及び第二項第二号）	第四十三条第二項第一号（第一項第一号及び第二項第四号）	第四十四条第一項	第四十五条第一項	第四十六条第一項	第四十七条第一項	第四十七条第二項	第四十八条第一項	第四十九条第一項	第四十九条第二項	第五十条第一項第一号	第五十条第一項第二号	第五十条第一項第四号	第五十一条第二項	第五十一条第一項
1158	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	安全冷却水系冷却水循環ポンプ　故障検知	計装/放管設備	①	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1159	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	安全冷却水放射線レベル計	計装/放管設備	①	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1160	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	補給水槽液位低による系統分離弁閉止回路	計装/放管設備	①	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1161	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	キャスク冷却水入口流量高による系統分離弁閉止回路	計装/放管設備	①	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1162	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	プール水浄化系入口圧力低による系統分離弁閉止回路	計装/放管設備	①	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1163	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	プール水浄化系入口流量高による系統分離弁閉止回路	計装/放管設備	①	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1164	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	安全冷却水系都領槽液位低による系統分離弁閉止回路及び安全冷却水系冷却水循環ポンプ停止回路	計装/放管設備	①	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1165	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	可搬型燃料貯蔵プール等水位計（ストアバージ式）	計装/放管設備	①	—	可搬型SA	—/—	主：計測制御設備 従：監視設備	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—
1166	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	可搬型燃料貯蔵プール等水位計（超音波式）	計装/放管設備	①	—	可搬型SA	—/—	主：計測制御設備 従：監視設備	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—
1167	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	可搬型燃料貯蔵プール等水位計（電波式）	計装/放管設備	①	—	可搬型SA	—/—	主：計測制御設備 従：監視設備	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—
1168	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	可搬型燃料貯蔵プール等水位計（メジャー）	計装/放管設備	①	—	可搬型SA	—/—	主：計測制御設備 従：監視設備	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—
1169	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	可搬型貯水槽水位計（電波式）	計装/放管設備	①	—	可搬型SA	—/—	—	WSX(再処理主)	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—
1170	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	可搬型貯水槽水位計（ロープ式）	計装/放管設備	①	—	可搬型SA	—/—	—	WSX(再処理主)	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—
1171	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	可搬型燃料貯蔵プール等温度計（サーミスタ）	計装/放管設備	①	—	可搬型SA	—/—	主：計測制御設備 従：監視設備	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—
1172	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	可搬型燃料貯蔵プール等温度計（測温抵抗体）	計装/放管設備	①	—	可搬型SA	—/—	主：計測制御設備 従：監視設備	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—
1173	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	可搬型燃料貯蔵プール等空間線量率計（サーベイメータ）	計装/放管設備	①	—	可搬型SA	—/—	主：計測制御設備 従：監視設備	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—
1174	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	可搬型燃料貯蔵プール等空間線量率計（線量率計）	計装/放管設備	①	—	可搬型SA	—/—	主：計測制御設備 従：監視設備	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—
1175	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	可搬型スプレイ設備流量計	計装/放管設備	①	—	可搬型SA	—/—	—	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—
1176	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	可搬型代替注水設備流量計	計装/放管設備	①	—	可搬型SA	—/—	—	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—
1177	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	せん断機　せん断刃位置	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1178	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	せん断機　燃料送り出し検出器	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1179	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	溶解槽セトラ部温度計	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1180	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	溶解槽密度計	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1181	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	溶解槽硝酸供給ゲデオン流量計	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1182	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	溶解槽硝酸予熱ポット流量計兼用スロット流量計 溶解槽硝酸予熱ポット温度計	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1183	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	硝酸供給槽密度計 硝酸供給槽温度計	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1184	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	可溶性中性子吸収材緊急供給槽密度計	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1185	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	第1よう素追出し槽密度計 第1よう素追出し槽温度計	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1186	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	第2よう素追出し槽密度計 第2よう素追出し槽温度計	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1187	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	エンドピース酸洗浄槽密度計	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1188	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	エンドピース酸洗浄槽温度計	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1189	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	第1回収槽6N貯槽密度計	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1190	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	エンドピースシュートガス洗浄塔入口6N回収硝酸流量計	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1191	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	サンプリング配管セル漏えい検知ポット液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1192	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	放射性配管分岐第1セル漏えい液受皿1液位計	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1193	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	洗浄廃液受槽セル漏えい液受皿液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1194	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	NO_x吸収塔第1セル漏えい液受皿1液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1195	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	溶解槽セル漏えい検知ポット4液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1196	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	硝酸調整槽セル漏えい液受皿液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1197	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	溶解槽セル漏えい検知ポット1液位計	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1198	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	溶解槽セル漏えい液受皿3液位計	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1199	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	NO_x吸収塔第2セル漏えい液受皿1液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1200	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	ドラミングセル漏えい液受皿液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1201	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	超音波洗浄廃液受槽液位計	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1202	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	薄えい液希釈水供給槽水位計	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1203	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	清澄機セル漏えい液受皿液位計	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1204	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	中継槽セル漏えい液受皿液位計	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1205	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	放射性配管分岐第4セル漏えい液受皿液位計	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1206	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	計量・調整槽セル漏えい液受皿液位計	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1207	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	計量後中間貯槽セル漏えい液受皿液位計	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1208	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	放射性配管分岐第1セル漏えい液受皿液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1209	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	放射性配管分岐第2セル漏えい液受皿2液位計	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1210	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	溶解液中間貯槽セル漏えい液受皿3液位計	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1211	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	溶解液供給槽セル漏えい液受皿液位計	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1212	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	抽出槽セル漏えい液受皿液位計	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1213	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	抽出廃液受槽セル漏えい液受皿液位計	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1214	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	抽出廃液供給槽セル漏えい液受皿液位計	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1215	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	プルトニウム洗浄器1段目アルファ線積量計	計装/放管設備	②-2	安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1216	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	ﾌﾟﾙﾄﾆｳﾑ洗浄器1段目TBP錯体出口の放射線強度(ｶﾞﾝﾏ線)、ﾌﾟﾙﾄﾆｳﾑ濃度、ﾌﾟﾙﾄﾆｳﾑ流量、ｳﾗﾝ流量、ｳﾗﾝ濃度、ｳﾗﾝ比(ｳﾗﾝ/ﾌﾟﾙﾄﾆｳﾑ)、ﾌﾟﾙﾄﾆｳﾑ濃度、ﾋｭｰﾑ管位置、ﾊﾟﾙｽ比(ﾋｭｰﾑ管/ﾋﾞｰﾄﾞ管)、ﾊﾟﾙｽ比(ﾋﾞｰﾄﾞ管/ﾋｭｰﾑ管)、ﾋｭｰﾑ管位置、ﾋﾞｰﾄﾞ管位置	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1217	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	第1アルファモニタ流量計測ポット流量計	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1218	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	第3アルファモニタ流量計測ポット流量計	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1219	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	クラン逆抽出器6段目水相温度計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1220	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	分配塔セル漏えい液受皿液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1221	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	プルトニウム溶液中間貯槽セル漏えい液受皿2液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1222	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	プルトニウム洗浄器セル漏えい液受皿2液位計	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1223	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	クラン濃縮缶供給槽セル漏えい液受皿液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1224	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	クラン濃縮液受槽セル漏えい液受皿液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1225	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	クラン濃縮缶凝縮液受槽セル漏えい液受皿液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1226	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	分離建屋一時貯留処理槽第3セル漏えい液受皿液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | | 設備区分 | | 機器名称 | 機種 | 申請回 | DB区分 | SA区分 | 耐震設計 | 兼用（主従） | 共用（主従） | 備考 | 第四条第一項 | 第四条第二項 | 第四条第三項 | 第五条第一項（一） | 第六条第一項 | 第六条第二項 | 第七条第一項 | 第七条第二項 | 第八条第一項（一） | 第八条第一項（二） | 第八条第二項 | 第八条第三項 | 第九条第一項 | 第十条第一項 | 第十条第一項第一号 | 第十条第一項第二号 | 第十条第一項第三号 | 第十条第一項第四号 | 第十条第一項第五号 | 第十条第一項第六号 | 第十条第一項第七号 | 第十条第一項第八号 | 第十条第一項第九号 | 第十条第一項第十号 | 第十一条第一項 | 第十一条第一項第一号 | 第十一条第一項第二号 | 第十二条第一項 | 第十二条第一項第一号 | 第十二条第一項第二号 | 第十三条第一項 | 第十三条第一項第一号 | 第十三条第一項第二号 | 第十三条第一項第三号 | 第十三条第一項第四号 | 第十三条第一項第五号 | 第十三条第一項第六号 | 第十四条第一項 | 第十四条第一項第一号 | 第十四条第一項第二号 | 第十四条第一項第三号 | 第十五条第一項 | 第十六条第一項 | 第十六条第二項 | 第十六条第三項 | 第十六条第四項 | 第十六条第五項 | 第十七条第一項第一号 | 第十七条第一項第一号イ | 第十七条第一項第一号ロ | 第十七条第一項第一号ハ | 第十七条第一項第一号ニ | 第十七条第一項第一号ホ | 第十七条第一項第二号 | 第十八条第一項 | 第十八条第一項第一号 | 第十八条第一項第二号 | 第十九条第一項第一号 | 第十九条第一項第一号イ | 第十九条第一項第一号ロ | 第十九条第一項第一号ハ | 第二十条第一項 | 第二十条第一項第一号 | 第二十条第一項第二号 | 第二十一条第一項 | 第二十一条第一項第一号 | 第二十一条第一項第二号 | 第二十一条第一項第三号 | 第二十一条第一項第四号 |
|---|---|---

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | | 設備区分 | | 機器名称 | 機種 | 申請回 | DB区分 | SA区分 | 耐震設計 | 兼用（主従） | 共用（主従） | 備考 | 第二十一条第一項 | 第二十一条第二項 | 第二十一条第三項第一号 | 第二十一条第三項第二号 | 第二十一条第三項第三号 | 第二十一条第三項第四号 | 第二十二条第一項 | 第二十二条第二項第一号 | 第二十二条第二項第二号 | 第二十二条第二項第三号 | 第二十二条第二項第四号 | 第二十二条第二項第五号 | 第二十二条第二項第六号 | 第二十三条第一項 | 第二十三条第二項 | 第二十四条第一項 | 第二十四条第二項 | 第二十五条第一項 | 第二十五条第二項 | 第二十六条第一項 | 第二十六条第二項 | 第二十七条第一項 | 第二十七条第二項 | 第二十八条第一項 | 第二十八条第二項第一号 | 第二十八条第二項第二号 | 第二十八条第二項第三号 | 第二十八条第二項第四号 | 第二十八条第二項第五号 | 第二十八条第二項第六号 | 第二十八条第二項第七号 | 第二十八条第二項第八号 | 第二十八条第二項第九号 | 第二十八条第二項第十号 | 第二十八条第二項第十一号 | 第二十八条第二項第十二号 | 第二十八条第二項第十三号 | 第二十八条第二項第十四号 | 第二十八条第二項第十五号 | 第二十八条第二項第十六号 | 第二十八条第二項第十七号 | 第二十八条第二項第十八号 | 第二十八条第二項第十九号 | 第二十八条第二項第二十号 | 第二十八条第二項第二十一号 | 第二十八条第二項第二十二号 | 第二十八条第二項第二十三号 | 第二十八条第二項第二十四号 | 第二十八条第二項第二十五号 | 第二十八条第二項第二十六号 | 第二十八条第二項第二十七号 | 第二十八条第二項第二十八号 | 第二十八条第二項第二十九号 | 第二十八条第二項第三十号 | 第二十八条第二項第三十一号 | 第二十八条第二項第三十二号 | 第二十八条第二項第三十三号 | 第二十八条第二項第三十四号 | 第二十八条第二項第三十五号 | 第二十八条第二項第三十六号 | 第二十八条第二項第三十七号 | 第二十八条第二項第三十八号 | 第二十八条第二項第三十九号 | 第二十八条第二項第四十号 | 第二十八条第二項第四十一号 | 第二十八条第二項第四十二号 |
|---|---|---

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分			機器名称	機種	申請回	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第三十九条第1項第四号	第四十条第1項第一号	第四十条第1項第二号	第四十条第1項第三号	第四十条第1項第四号	第四十一条第1項第一号	第四十一条第1項第二号	第四十一条第1項第三号	第四十一条第1項第四号	第四十二条第1項	第四十二条第2項	第四十三条第1項第一号（注14）	第四十三条第1項第二号（注14）	第四十三条第1項第三号（注14）	第四十三条第1項第四号（注14）	第四十四条第1項	第四十五条第1項	第四十六条第1項	第四十七条第1項	第四十七条第2項	第四十七条第3項	第四十八条第1項	第四十九条第1項	第四十九条第2項	第五十条第1項第一号	第五十条第1項第二号	第五十条第1項第三号	第五十条第2項	第五十一条第1項
1227	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	分離建屋一時貯留処理槽第4セル漏えい液受皿液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1228	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	分離建屋一時貯留処理槽第1セル漏えい液受皿液位計	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1229	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	分離建屋一時貯留処理槽第2セル漏えい液受皿液位計	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1230	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	逆抽出器 溶液 温度計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1231	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	ウラン濃縮缶加熱蒸気温度計1	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1232	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	ウラン濃縮缶加熱蒸気温度計2	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1233	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	洗浄塔 供給 空気 流量計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1234	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	アクティブ試薬設備第1室漏えい液受皿液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1235	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	アクティブ試薬設備第5室漏えい液受皿液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1236	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	アクティブ試薬設備第2室漏えい液受皿液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1237	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	アクティブ試薬設備第4室漏えい液受皿液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1238	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	ウランモニタセル漏えい液受皿漏えい検知ポット液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1239	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	放射性配管分岐第1セル漏えい液受皿3液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1240	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	放射性配管分岐第1セル漏えい液受皿4液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1241	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	放射性配管分岐第1セル漏えい液受皿5液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1242	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	放射性配管分岐第1セル漏えい液受皿6液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1243	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	ウラン溶液供給槽セル漏えい液受皿1 液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1244	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	ウラン精製器セル漏えい液受皿漏えい検知ポット液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1245	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	ウラン濃縮缶供給槽セル漏えい液受皿 液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1246	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	ウラン濃縮液第1中間貯槽室漏えい液受皿 液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1247	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	ウラン濃縮缶セル漏えい検知ポット 液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1248	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	極低レベル無塩廃液受槽室漏えい液受皿 液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1249	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	ウラン濃縮液第2中間貯槽室漏えい液受皿漏えい検知ポット 液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1250	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	リサイクル槽セル漏えい検知ポット 液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1251	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	プルトニウム濃縮缶 圧力計	計装/放管設備	②-2	非安重	常設SA	C/—	DB・SA兼用	—		—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—
1252	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	アルファモニタセル漏えい液受皿漏えい検知ポット液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1253	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	アクティブトレンチ漏えい検知ポット3液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1254	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	放射性配管分岐第1セル漏えい液受皿1液位計	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1255	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	放射性配管分岐第1セル漏えい液受皿2液位計	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1256	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	ウラン逆抽出器セル漏えい液受皿漏えい検知ポット液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1257	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	プルトニウム溶液供給槽セル漏えい液受皿 液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1258	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	凝縮液受槽セル漏えい液受皿 液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1259	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	抽出廃液中間貯槽セル漏えい液受皿 液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1260	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	プルトニウム洗浄器セル漏えい液受皿漏えい検知ポット 液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1261	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	油水分離槽セル漏えい液受皿 液位計	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1262	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	プルトニウム濃縮缶供給槽セル漏えい液受皿 液位計	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1263	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	プルトニウム精製塔セル漏えい液受皿 液位計	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1264	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	プルトニウム溶液一時貯槽セル漏えい液受皿 液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1265	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	プルトニウム濃縮缶セル漏えい液受皿漏えい検知ポット 液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1266	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	グローブボックス漏えい液受皿漏えい検知ポット液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1267	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	プルトニウム濃縮液受槽セル漏えい液受皿 液位計	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1268	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	プルトニウム濃縮液一時貯槽セル漏えい液受皿 液位計	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1269	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	プルトニウム濃縮液計量槽セル漏えい液受皿 液位計	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1270	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	ウラン逆抽出器 8段目 温度計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1271	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	プルトニウム洗浄器4段目 アルファ線線量計	計装/放管設備	②-2	安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1272	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	アルファモニタ流量計測ポット　流量計	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1273	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	プルトニウム洗浄器4段目アルファ線検出器の故障検知(ディスク回転,ドラム回転,しゃ断位置,測定位置,校正位置)	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1274	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	AT03漏えい液受皿液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1275	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	アクティブトレンチ漏えい検知ポット1液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1276	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	ウラン廃液受槽セル漏えい液受皿液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1277	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	精製建屋一時貯留処理槽第3セル漏えい液受皿 液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1278	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	アクティブトレンチ漏えい検知ポット2液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1279	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	精製建屋一時貯留処理槽第1セル漏えい液受皿1 液位計1	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1280	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	精製建屋一時貯留処理槽第1セル漏えい液受皿1 液位計2	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1281	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	精製建屋一時貯留処理槽第1セル漏えい液受皿2 液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1282	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	精製建屋一時貯留処理槽第2セル漏えい液受皿 液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1283	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	硝酸ウラニル貯蔵第1室 漏えい液受皿 液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1284	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	硝酸ウラニル貯蔵第2室 漏えい液受皿 液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1285	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	硝酸ウラニルポンプ室 漏えい液受皿 液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1286	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	硝酸ウラニル供給槽 漏えい液受皿 液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1287	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	濃縮缶 漏えい液受皿 液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1288	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	自動充てん装置　充てん定位置	計装/放管設備	②-2	安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1289	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	濃縮液受槽 漏えい液受皿 液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1290	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	UO3溶解液受槽漏えい液受皿 液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1291	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	脱硝塔(コーン部) 温度計	計装/放管設備	②-2	安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1292	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	硝酸プルトニウム貯槽セル漏えい液受皿液位計	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1293	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	混合槽セル漏えい液受皿液位計	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1294	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	一時貯槽セル漏えい液受皿液位計	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1295	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	硝酸プルトニウム移送グローブボックス液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1296	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	定量ポットグローブボックス液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1297	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	一時貯槽第1グローブボックス液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1298	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	一時貯槽第2グローブボックス液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1299	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	真空グローブボックス液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1300	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	硝酸ウラニル貯槽漏えい液受皿液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1301	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	凝縮廃液受槽セル漏えい液受皿液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | | 設備区分 | | 機器名称 | 機種 | 申請回 | DB区分 | SA区分 | 耐震設計 | 兼用（主従） | 共用（主従） | 備考 | 第四条第一項 | 第四条第二項 | 第四条第三項 | 第五条第一項 | 第六条第一項 | 第六条第二項 | 第六条第三項 | 第七条第一項 | 第八条第一項 | 第八条第二項 | 第八条第三項 | 第九条第一項 | 第十条第一項 | 第十条第一項第一号 | 第十条第一項第二号 | 第十条第一項第三号 | 第十条第一項第四号 | 第十条第一項第五号 | 第十条第一項第六号 | 第十条第一項第七号 | 第十条第一項第八号 | 第十条第一項第九号 | 第十条第一項第十号 | 第十条第一項第十一号 | 第十条第一項第十二号 | 第十一条第一項 | 第十二条第一項 | 第十三条第一項 | 第十四条第一項第一号 | 第十四条第一項第二号 | 第十五条第一項 | 第十六条第一項 | 第十七条第一項第一号イ | 第十七条第一項第一号ロ | 第十七条第一項第一号ハ | 第十七条第一項第一号ニ | 第十七条第一項第二号 | 第十八条第一項第一号 | 第十八条第一項第二号 | 第十九条第一項第一号イ | 第十九条第一項第一号ロ | 第十九条第一項第一号ハ | 第二十条第一項 | 第二十一条第一項 | 第二十二条第一項第一号 | 第二十二条第一項第二号 | 第二十二条第一項第三号 | 第二十二条第一項第四号 | 第二十三条第一項第一号 | 第二十三条第一項第二号 | 第二十四条第一項 | 第二十五条第一項第一号 | 第二十五条第一項第二号 | 第二十五条第一項第三号 | 第二十五条第一項第四号 |
|---|---|---

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | | 設備区分 | | 機器名称 | 機種 | 申請回 | DB区分 | SA区分 | 耐震設計 | 兼用（主従） | 共用（主従） | 備考 | 第二十一条 | 第二十二条 | 第二十三条 | 第二十四条第一項 | 第二十四条第二項 | 第二十四条第三項 | 第二十四条第四項 | 第二十五条第一項 | 第二十五条第二項 | 第二十五条第三項 | 第二十五条第四項 | 第二十五条第五号 | 第二十五条第六号 | 第二十六条第一項 | 第二十六条第二項 | 第二十六条第三項 | 第二十六条第四項 | 第二十七条 | 第二十八条第一項 | 第二十八条第二項第一号 | 第二十八条第二項第二号 | 第二十八条第二項第三号 | 第二十八条第二項第四号 | 第二十八条第二項第五号 | 第二十九条第一項 | 第二十九条第二項 | 第二十九条第三項 | 第二十九条第四項第一号 | 第二十九条第四項第二号 | 第三十条 | 第三十一条第一項 | 第三十一条第二項 | 第三十一条第三項 | 第三十二条（一条目）第一項第一号 | 第三十二条（一条目）第一項第二号 | 第三十二条（二条目）第一項第一号 | 第三十二条（二条目）第一項第二号 | 第三十三条第一項 | 第三十四条 | 第三十五条第一項 | 第三十五条第二項 | 第三十五条第三項 | 第三十六条第一項第一号 | 第三十六条第一項第二号 | 第三十六条第一項第三号 | 第三十六条第一項第四号 | 第三十六条第一項第五号 | 第三十六条第一項第六号 | 第三十六条第一項第七号 | 第三十六条第二項 | 第三十六条第三項第一号 | 第三十六条第三項第二号 | 第三十六条第三項第三号 | 第三十六条第三項第四号 | 第三十六条第三項第五号 | 第三十六条第三項第六号 | 第三十七条第一項第一号 | 第三十七条第一項第二号 | 第三十七条第一項第三号 | 第三十七条第一項第四号 | 第三十七条第一項第五号 | 第三十七条第一項第六号イ(1) | 第三十七条第一項第六号イ(2) | 第三十七条第一項第六号ロ | 第三十七条第二項 | 第三十八条第一項 | 第三十八条第二項 | 第三十八条第三項 | 第三十八条第四項 | 第三十九条第一項 | 第三十九条第二項 | 第三十九条第三項 | 第三十九条第四項 | 第三十九条第五項 | 第三十九条第六項 | 第三十九条第七項 | 第三十九条第八項 | 第三十九条第九項 | 第三十九条第十項 | 第三十九条第十一項 | 第三十九条第十二項 | 第三十九条第十三項 | 第三十九条第十四項 | 第三十九条第十五項 | 第三十九条第十六項 | 第三十九条第十七項 | 第三十九条第十八項 | 第三十九条第十九項 | 第三十九条第二十項 | 第三十九条第二十一項 | 第三十九条第二十二項 | 第三十九条第二十三項 | 第三十九条第二十四項 | 第三十九条第二十五項 | 第三十九条第二十六項 | 第三十九条第二十七項 | 第三十九条第二十八項 | 第三十九条第二十九項 | 第三十九条第三十項 | 第三十九条第三十一項 | 第三十九条第三十二項 | 第三十九条第三十三項 | 第三十九条第三十四項 | 第三十九条第三十五項 | 第三十九条第三十六項 | 第三十九条第三十七項 | 第三十九条第三十八項 | 第三十九条第三十九項 | 第三十九条第四十項 | 第三十九条第四十一項 | 第三十九条第四十二項 | 第三十九条第四十三項 | 第三十九条第四十四項 | 第三十九条第四十五項 | 第三十九条第四十六項 | 第三十九条第四十七項 | 第三十九条第四十八項 | 第三十九条第四十九項 | 第三十九条第五十項 | 第三十九条第五十一項 | 第三十九条第五十二項 | 第三十九条第五十三項 | 第三十九条第五十四項 | 第三十九条第五十五項 | 第三十九条第五十六項 | 第三十九条第五十七項 | 第三十九条第五十八項 | 第三十九条第五十九項 | 第三十九条第六十項 | 第三十九条第六十一項 | 第三十九条第六十二項 | 第三十九条第六十三項 | 第三十九条第六十四項 | 第三十九条第六十五項 | 第三十九条第六十六項 | 第三十九条第六十七項 | 第三十九条第六十八項 | 第三十九条第六十九項 | 第三十九条第七十項 | 第三十九条第七十一項 | 第三十九条第七十二項 | 第三十九条第七十三項 | 第三十九条第七十四項 | 第三十九条第七十五項 | 第三十九条第七十六項 | 第三十九条第七十七項 | 第三十九条第七十八項 | 第三十九条第七十九項 | 第三十九条第八十項 | 第三十九条第八十一項 | 第三十九条第八十二項 | 第三十九条第八十三項 | 第三十九条第八十四項 | 第三十九条第八十五項 | 第三十九条第八十六項 | 第三十九条第八十七項 | 第三十九条第八十八項 | 第三十九条第八十九項 | 第三十九条第九十項 | 第三十九条第九十一項 | 第三十九条第九十二項 |
|---|---|---

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分			機器名称	機種	申請回	DB区分	SA区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第三十九条第1項第四号	第四十条第1項第一号	第四十条第1項第二号	第四十条第1項第四号	第四十一条第1項第一号	第四十一条第1項第二号	第四十一条第1項第三号	第四十一条第1項第四号	第四十二条第1項	第四十三条第1項	第四十三条第2項	第四十三条第3項（第一項）1号	第四十三条第3項（第一項）2号	第四十三条第3項（第一項）3号	第四十三条第3項（第一項）4号	第四十四条第1項	第四十五条第1項	第四十六条第1項	第四十七条第1項	第四十七条第2項	第四十七条第3項	第四十八条第1項	第四十九条第1項	第四十九条第2項	第五十条第1項第一号	第五十条第1項第二号	第五十条第1項第三号	第五十条第2項	第五十一条第1項
1302	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	福磁廃液貯槽セル漏えい液受益液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1303	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	脱硝装置グローブボックス液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1304	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	福磁廃液受入グローブボックス液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1305	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	福磁廃液払出グローブボックス液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1306	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	混合装置ミキサー出口水素濃度計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1307	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	回収槽セル漏えい液受益液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1308	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	廃液受槽セル漏えい液受益液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1309	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	第1酸回収供給槽セル漏えい液受益液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1310	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	第1酸回収蒸発出セル漏えい液受益液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1311	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	第1酸回収精留塔セル漏えい液受益液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1312	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	回収硝酸貯槽セル漏えい液受益液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1313	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	低レベル廃液受槽第1セル漏えい液受益液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1314	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	アクティブトレンチ漏えい検知ポット4液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1315	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	第2酸回収供給槽セル漏えい液受益液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1316	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	第2酸回収精留塔セル漏えい液受益液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1317	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	第2酸回収蒸発出セル漏えい液受益液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1318	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	濃縮液受槽セル漏えい液受益液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1319	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	第2酸回収回収硝酸受槽セル漏えい液受益液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1320	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	低レベル廃液受槽第2セル漏えい液受益液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1321	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	洗浄廃液受槽漏えい液受益液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1322	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	洗浄廃液受払グローブボックス液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1323	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	第1洗浄器1段目水相温度計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1324	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	第3洗浄器1段目水相温度計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1325	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	再生溶媒受槽セル漏えい液受益2液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1326	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	アクティブトレンチ漏えい検知ポット1液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1327	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	硝製硝星一時貯留処理槽第1セル漏えい液受益3液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1328	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	溶媒貯槽第2セル漏えい液受益 液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1329	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	第1洗浄器 1段目 温度計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1330	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	第3洗浄器 1段目 温度計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1331	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	再生溶媒受槽セル漏えい液受益 液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1332	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	溶媒貯槽第1セル漏えい液受益 液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1333	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	第1洗浄器 1段目 温度計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1334	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	第3洗浄器 1段目 温度計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1335	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	第1蒸発出縮縮器出口廃ガス圧力計1	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1336	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	第1蒸発出縮縮器出口廃ガス圧力計2	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1337	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	溶媒蒸留塔上段圧力計1	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1338	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	溶媒蒸留塔上段圧力計2	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1339	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	溶媒受槽セル漏えい液受益液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1340	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	溶媒供給槽セル漏えい液受益液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1341	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	回収溶媒第3貯槽PAMポンプセル漏えい液受益液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1342	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	回収溶媒第3貯槽セル漏えい液受益液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1343	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	第6予備セル漏えい液受益液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1344	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	ミストフィルタ入口ガス圧力計	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1345	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	廃ガス加熱器出口温度計	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1346	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	回収酸受槽セル漏えい液受益液位	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1347	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	せん断処理・溶解廃ガス処理第1セル漏えい検知ポット液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1348	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	せん断処理・溶解廃ガス処理第2セル漏えい検知ポット液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1349	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	せん断処理・溶解廃ガス処理第3セル漏えい検知ポット液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1350	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	溶解槽圧力計	計装/放管設備	②-2	安重	常設SA	S/(S)	DB・SA兼用	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1351	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	廃ガス洗浄塔入口圧力計	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1352	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	廃ガス洗浄塔入口圧力計	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1353	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	塔槽類廃ガス洗浄塔セル漏えい検知ポット液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1354	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	クラン系塔槽類廃ガス洗浄塔セル漏えい検知ポット液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1355	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	廃ガス洗浄塔入口圧力計	計装/放管設備	②-2	安重	常設SA	S/(S)	DB・SA兼用	—		—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1356	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	NOx廃ガス洗浄塔入口圧力計	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1357	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	プルトニウム系塔槽類廃ガス洗浄塔セル漏えい液受益液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1358	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	混合廃ガス縮縮器入口圧力計	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1359	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	廃ガス処理第1グローブボックス液位計1	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1360	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	廃ガス処理第1グローブボックス液位計2	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1361	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	廃ガス処理第2グローブボックス液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1362	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	廃ガス処理第3グローブボックス液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1363	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	脱硝廃ガス処理グローブボックス液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1364	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	高レベル濃縮廃液廃ガス処理系廃ガス洗浄塔入口圧力計	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1365	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	塔槽類廃ガス処理第1セル漏えい液受益液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1366	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	塔槽類廃ガス処理第3セル漏えい液受益液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1367	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	不溶解残渣廃液廃ガス処理系廃ガス洗浄塔入口圧力計	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1368	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	塔槽類廃ガス処理第2セル漏えい液受益液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1369	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	塔槽類廃ガス処理第4セル漏えい液受益液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1370	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	ガラス溶融炉炉内気相圧力計	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1371	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	廃ガス処理セル漏えい液受益液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1372	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	廃ガス洗浄液槽セル漏えい液受益液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1373	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	純水中間貯槽水位計	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1374	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	安全冷水膨張槽水位計	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1375	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	固化セル温度計	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1376	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	固化セル熱気処理セル漏えい液受益液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1377	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	漏えい液希釈溶液供給槽水位計	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1378	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	高レベル廃液供給槽セル漏えい液受益液位計	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | | 設備区分 | | 機器名称 | 機種 | 申請回 | ＤＢ区分 | ＳＡ区分 | 耐震設計 | 兼用（主従） | 共用（主従） | 備考 | 第四条第一項 | 第四条第二項 | 第四条第三項 | 第五条第一項 | 第六条第一項 | 第六条第二項 | 第六条第三項 | 第七条第一項 | 第八条第一項 | 第八条第二項 | 第八条第三項 | 第九条第一項 | 第十条第一項 | 第十条第一項第一号 | 第十条第一項第二号 | 第十条第一項第三号 | 第十条第一項第四号 | 第十条第一項第五号 | 第十条第一項第六号 | 第十条第一項第七号 | 第十条第一項第八号 | 第十条第一項第九号 | 第十条第一項第十号 | 第十条第一項第十一号 | 第十条第一項第十二号 | 第十一条第一項 | 第十二条第一項 | 第十二条第二項 | 第十二条第三項 | 第十三条第一項 | 第十四条第一項第一号 | 第十四条第一項第二号 | 第十五条第一項 | 第十六条第一項 | 第十六条第二項 | 第十六条第三項 | 第十六条第四項 | 第十六条第五項 | 第十七条第一項第一号 | 第十七条第一項第二号イ | 第十七条第一項第二号ロ | 第十七条第一項第二号ハ | 第十七条第一項第二号ニ | 第十七条第一項第二号ホ | 第十七条第一項第二号ヘ | 第十七条第二項 | 第十八条第一項第一号 | 第十八条第一項第二号 | 第十八条第一項第三号 | 第十九条第一項第一号イ | 第十九条第一項第一号ロ | 第十九条第一項第一号ハ | 第二十条第一項 | 第二十条第二項 | 第二十一条第一項第一号 | 第二十一条第一項第二号 | 第二十一条第一項第三号 | 第二十一条第一項第四号 | 第二十一条第一項第五号 | 第二十一条第一項第六号 | 第二十一条第二項 | 第二十二条第一項第一号 | 第二十二条第一項第二号 | 第二十二条第一項第三号 | 第二十二条第一項第四号 |
|---|---|---

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | | 設備区分 | | 機器名称 | 機種 | 申請回 | DB区分 | SA区分 | 耐震設計 | 兼用（主従） | 共用（主従） | 備考 | 第二十一条 | 第二十二条 | 第二十三条 | 第二十四条第一項 | 第二十四条第二項 | 第二十四条第三項 | 第二十五条第一項 | 第二十五条第二項 | 第二十五条第三項 | 第二十五条第四項 | 第二十六条第一項 | 第二十六条第二項 | 第二十六条第三項 | 第二十六条第四項 | 第二十六条第五項 | 第二十六条第六項 | 第二十六条第七項 | 第二十七条第一項 | 第二十七条第二項 | 第二十七条第三項 | 第二十七条第四項 | 第二十八条第一項 | 第二十八条第二項 | 第二十八条第三項 | 第二十八条第四項 | 第二十八条第五項 | 第二十八条第六項 | 第二十八条第七項 | 第二十九条第一項 | 第二十九条第二項 | 第二十九条第三項 | 第二十九条第四項 | 第三十条第一項 | 第三十条第二項 | 第三十一条第一項 | 第三十一条第二項 | 第三十二条（一）第一項 | 第三十二条（一）第二項 | 第三十二条（一）第三項 | 第三十二条（二）第一項 | 第三十二条（二）第二項 | 第三十二条（二）第三項 | 第三十二条（二）第四項 | 第三十二条（二）第五項 | 第三十二条（二）第六項 | 第三十二条（二）第七項 | 第三十三条第一項 | 第三十三条第二項 | 第三十三条第三項 | 第三十四条第一項 | 第三十四条第二項 | 第三十四条第三項 | 第三十四条第四項 | 第三十四条第五項 | 第三十四条第六項 | 第三十四条第七項 | 第三十四条第八項 | 第三十四条第九項 | 第三十四条第十項 | 第三十四条第十一項 | 第三十四条第十二項 | 第三十四条第十三項 | 第三十四条第十四項 | 第三十四条第十五項 | 第三十四条第十六項 | 第三十四条第十七項 | 第三十四条第十八項 | 第三十四条第十九項 | 第三十四条第二十項 | 第三十四条第二十一項 | 第三十四条第二十二項 | 第三十四条第二十三項 | 第三十四条第二十四項 | 第三十四条第二十五項 | 第三十四条第二十六項 | 第三十四条第二十七項 | 第三十四条第二十八項 | 第三十四条第二十九項 | 第三十四条第三十項 | 第三十四条第三十一項 | 第三十四条第三十二項 | 第三十四条第三十三項 | 第三十四条第三十四項 | 第三十四条第三十五項 | 第三十四条第三十六項 | 第三十四条第三十七項 | 第三十四条第三十八項 | 第三十四条第三十九項 | 第三十四条第四十項 | 第三十四条第四十一項 | 第三十四条第四十二項 |
|---|---|---

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分			機器名称	機種	申請回	DB区分	SA区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第三十九条第1項第四号	第四十条第1項第一号	第四十条第1項第二号	第四十条第1項第四号	第四十一条第1項第一号	第四十一条第1項第二号	第四十一条第1項第三号	第四十一条第1項第四号	第四十二条第1項	第四十三条第1項	第四十三条第2項	第四十三条第3項（1）（2）（3）（4）1項第一号	第四十三条第3項（1）（2）（3）（4）1項第二号	第四十三条第3項（1）（2）（3）（4）1項第三号	第四十三条第3項（1）（2）（3）（4）1項第四号	第四十四条第1項	第四十五条第1項	第四十六条第1項	第四十七条第1項	第四十七条第2項	第四十七条第3項	第四十八条第1項	第四十九条第1項	第四十九条第2項	第五十条第1項第一号	第五十条第1項第二号	第五十条第1項第三号	第五十条第2項	第五十一条第1項
1379	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	アルカラ廃液受槽セル漏えい液受益液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1380	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	放射性配管分岐セル漏えい液受益2漏えい検知ボット1液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1381	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	放射性配管分岐セル漏えい液受益2漏えい検知ボット2液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1382	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	AT06漏えい液受益1漏えい検知ボット液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1383	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	AT06漏えい液受益2漏えい検知ボット液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1384	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	AT06配管収納容器2漏えい検知ボット液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1385	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	AT06配管収納容器1漏えい検知ボット液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1386	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	高レベル濃縮廃液貯槽第1セル漏えい液受益液位計	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1387	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	高レベル濃縮廃液貯槽第2セル漏えい液受益液位計	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1388	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	高レベル濃縮廃液一時貯槽セル漏えい液受益液位計	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1389	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	分配器セル漏えい液受益漏えい検知ボット液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1390	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	不溶解残渣廃液一時貯槽セル漏えい液受益2漏えい検知ボット液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1391	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	不溶解残渣廃液一時貯槽セル漏えい液受益1液位計	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1392	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	不溶解残渣廃液貯槽第1セル漏えい液受益液位計	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1393	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	不溶解残渣廃液貯槽第2セル漏えい液受益液位計	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1394	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	アルカラ濃縮廃液貯槽セル漏えい液受益液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1395	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	高レベル廃液共用貯槽セル漏えい液受益液位計	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1396	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	洞道漏えい検知ボット液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1397	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	アクティブトレンチ漏えい検知ボット2液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1398	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	アクティブトレンチ漏えい検知ボット3液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1399	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	廃液受槽セル漏えい液受益液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1400	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	低レベル廃液受槽漏えい液受益液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1401	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	AT01漏えい液受益2液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1402	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	放射性配管分岐室漏えい液受益2液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1403	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	アクティブトレンチ漏えい検知ボット液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1404	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	第1低レベル第2廃液受槽室漏えい液受益液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1405	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	第1低レベル廃液蒸発缶室漏えい液受益液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1406	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	第1低レベル濃縮廃液貯槽室漏えい液受益液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1407	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	結合装置内圧力計	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1408	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	放射性配管分岐セル漏えい液受益4漏えい検知ボット液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1409	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	アルカラ濃縮廃液中和槽セル漏えい液受益液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1410	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	湖化セル漏えい液受益液位計	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1411	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	高レベル廃液混合槽第1セル漏えい液受益液位計	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1412	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	高レベル廃液混合槽第2セル漏えい液受益液位計	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1413	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	供給液槽第1セル漏えい検知ボット液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1414	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	供給液槽第2セル漏えい検知ボット液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1415	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	流下ノズル冷却用空気槽圧力計	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1416	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	低レベル濃縮廃液受槽漏えい液受益液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1417	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	低レベル濃縮廃液貯槽漏えい液受益液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1418	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	北第2配管室漏えい液受益液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1419	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	洗浄廃液受槽漏えい液受益液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1420	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	廃有機溶媒残渣受槽漏えい液受益液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1421	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	調整槽漏えい液受益液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1422	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	熱分解装置漏えい液受益液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1423	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	熱分解装置乾留部下部ガス温度計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1424	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	燃焼装置温度計1	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1425	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	プール水浄化塔室漏えい液受益液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1426	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	廃棚脂貯槽第1室漏えい液受益液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1427	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	廃棚脂貯槽第2室漏えい液受益液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1428	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	廃棚脂貯槽漏えい液受益液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1429	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	計測制御用空気貯槽圧力計	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1430	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	水素排気用空気貯槽圧力計	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1431	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	安全冷却水放射線レベル計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1432	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	安全冷却水2放射線レベル計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1433	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	一般蒸気凝縮水放射線レベル計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1434	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	温水放射線レベル計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1435	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	安全冷却水放射線レベル計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1436	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	温水放射線レベル計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1437	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	サンプランダ装置漏えい検知ボット液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1438	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	放射性配管第1セル漏えい液受益1液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1439	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	セル漏えい検知ボット1液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1440	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	セル漏えい検知ボット2液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1441	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	セル漏えい検知ボット3液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1442	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	回収操作ボックス漏えい液受益液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1443	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	廃ガス洗浄塔セル漏えい液受益液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1444	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	セル漏えい検知ボット2液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1445	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	分析残液受槽セル漏えい液受益液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1446	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	回収槽セル漏えい液受益液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1447	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	分析液溶液受槽セル漏えい液受益液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1448	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	セル漏えい検知ボット1液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1449	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	セル漏えい検知ボット2液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1450	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	温水放射線レベル計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1451	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	サンプランダベンチ第3セル漏えい液検知ボット液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1452	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	サンプランダベンチ第4セル漏えい液検知ボット液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1453	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	サンプランダベンチ第5セル漏えい液検知ボット液位計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1454	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	安全冷却水放射線レベル計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1455	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	安全冷却水2放射線レベル計	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | | 設備区分 | | 機器名称 | 機種 | 申請回 | ＤＢ区分 | ＳＡ区分 | 耐震設計 | 兼用（主従） | 共用（主従） | 備考 | 第四条第一項 | 第四条第二項 | 第四条第三項 | 第五条第一項 | 第六条第一項 | 第六条第二項 | 第六条第三項 | 第七条第一項 | 第七条第二項 | 第八条第一項 | 第八条第二項 | 第八条第三項 | 第九条第一項 | 第九条第二項 | 第十条第一項 | 第十条第二項 | 第十条第三項 | 第十条第四項 | 第十条第五項 | 第十条第六項 | 第十条第七項 | 第十条第八項 | 第十条第九項 | 第十条第十項 | 第十条第十一項 | 第十一条第一項 | 第十二条第一項 | 第十三条第一項 | 第十四条第一項第一号 | 第十四条第一項第二号 | 第十四条第一項第三号 | 第十五条第一項 | 第十六条第一項 | 第十六条第二項 | 第十六条第三項 | 第十六条第四項 | 第十六条第五項 | 第十七条第一項第一号イ | 第十七条第一項第一号ロ | 第十七条第一項第一号ハ | 第十七条第一項第二号イ | 第十七条第一項第二号ロ | 第十七条第一項第二号ハ | 第十七条第一項第二号ニ | 第十七条第一項第三号 | 第十八条第一項第一号 | 第十八条第一項第二号 | 第十九条第一項第一号イ | 第十九条第一項第一号ロ | 第十九条第一項第二号 | 第二十条第一項 | 第二十一条第一項第一号 | 第二十一条第一項第二号 | 第二十一条第一項第三号 | 第二十一条第一項第四号 | 第二十二条第一項 | 第二十三条第一項第一号 | 第二十三条第一項第二号 | 第二十三条第一項第三号 | 第二十三条第一項第四号 |
|---|---|---

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | | 設備区分 | | 機器名称 | 機種 | 申請回 | DB区分 | SA区分 | 耐震設計 | 兼用（主従） | 共用（主従） | 備考 | 第二十条 | 第二十一条 第一項 | 第二十一条 第二項 | 第二十一条 第三項 | 第二十二条 第一項 第一号 | 第二十二条 第一項 第二号 | 第二十二条 第一項 第三号 | 第二十二条 第一項 第四号 | 第二十二条 第一項 第五号 | 第二十二条 第二項 | 第二十三条 第一項 | 第二十三条 第二項 | 第二十四条 第一項 | 第二十四条 第二項 | 第二十五条 第一項 第一号 | 第二十五条 第一項 第二号 | 第二十五条 第一項 第三号 | 第二十五条 第一項 第四号 | 第二十五条 第一項 第五号 | 第二十五条 第二項 | 第二十六条 第一項 | 第二十六条 第二項 | 第二十七条 第一項 | 第二十七条 第二項 | 第二十八条 第一項 第一号 | 第二十八条 第一項 第二号 | 第二十八条 第一項 第三号 | 第二十八条 第一項 第四号 | 第二十八条 第一項 第五号 | 第二十八条 第二項 | 第二十九条 第一項 | 第二十九条 第二項 | 第三十条 第一項 | 第三十条 第二項 | 第三十一条 第一項 | 第三十一条 第二項 | 第三十二条 第一項 | 第三十二条 第二項 | 第三十三条 第一項 第一号 | 第三十三条 第一項 第二号 | 第三十三条 第一項 第三号 | 第三十三条 第一項 第四号 | 第三十三条 第一項 第五号 | 第三十三条 第一項 第六号 | 第三十三条 第一項 第七号 | 第三十三条 第二項 | 第三十四条 第一項 第一号 | 第三十四条 第一項 第二号 | 第三十四条 第一項 第三号 | 第三十四条 第一項 第四号 | 第三十四条 第一項 第五号 | 第三十四条 第一項 第六号 | 第三十四条 第一項 第七号 | 第三十四条 第一項 第八号 | 第三十四条 第一項 第九号 | 第三十四条 第一項 第十号 | 第三十四条 第一項 第十一号 | 第三十四条 第一項 第十二号 | 第三十四条 第一項 第十三号 | 第三十四条 第一項 第十四号 | 第三十四条 第一項 第十五号 | 第三十四条 第一項 第十六号 | 第三十四条 第一項 第十七号 | 第三十四条 第一項 第十八号 | 第三十四条 第一項 第十九号 | 第三十四条 第一項 第二十号 | 第三十四条 第一項 第二十一号 | 第三十四条 第一項 第二十二号 | 第三十四条 第一項 第二十三号 | 第三十四条 第一項 第二十四号 | 第三十四条 第一項 第二十五号 | 第三十四条 第一項 第二十六号 | 第三十四条 第一項 第二十七号 | 第三十四条 第一項 第二十八号 | 第三十四条 第一項 第二十九号 | 第三十四条 第一項 第三十号 | 第三十四条 第一項 第三十一号 | 第三十四条 第一項 第三十二号 | 第三十四条 第一項 第三十三号 | 第三十四条 第一項 第三十四号 | 第三十四条 第一項 第三十五号 | 第三十四条 第一項 第三十六号 | 第三十四条 第一項 第三十七号 | 第三十四条 第一項 第三十八号 | 第三十四条 第一項 第三十九号 | 第三十四条 第一項 第四十号 | 第三十四条 第一項 第四十一号 | 第三十四条 第一項 第四十二号 | 第三十四条 第一項 第四十三号 | 第三十四条 第一項 第四十四号 | 第三十四条 第一項 第四十五号 | 第三十四条 第一項 第四十六号 | 第三十四条 第一項 第四十七号 | 第三十四条 第一項 第四十八号 | 第三十四条 第一項 第四十九号 | 第三十四条 第一項 第五十号 | 第三十四条 第一項 第五十一号 | 第三十四条 第一項 第五十二号 | 第三十四条 第一項 第五十三号 | 第三十四条 第一項 第五十四号 | 第三十四条 第一項 第五十五号 | 第三十四条 第一項 第五十六号 | 第三十四条 第一項 第五十七号 | 第三十四条 第一項 第五十八号 | 第三十四条 第一項 第五十九号 | 第三十四条 第一項 第六十号 | 第三十四条 第一項 第六十一号 | 第三十四条 第一項 第六十二号 | 第三十四条 第一項 第六十三号 | 第三十四条 第一項 第六十四号 | 第三十四条 第一項 第六十五号 | 第三十四条 第一項 第六十六号 | 第三十四条 第一項 第六十七号 | 第三十四条 第一項 第六十八号 | 第三十四条 第一項 第六十九号 | 第三十四条 第一項 第七十号 | 第三十四条 第一項 第七十一号 | 第三十四条 第一項 第七十二号 | 第三十四条 第一項 第七十三号 | 第三十四条 第一項 第七十四号 | 第三十四条 第一項 第七十五号 | 第三十四条 第一項 第七十六号 | 第三十四条 第一項 第七十七号 | 第三十四条 第一項 第七十八号 | 第三十四条 第一項 第七十九号 | 第三十四条 第一項 第八十号 | 第三十四条 第一項 第八十一号 | 第三十四条 第一項 第八十二号 | 第三十四条 第一項 第八十三号 | 第三十四条 第一項 第八十四号 | 第三十四条 第一項 第八十五号 | 第三十四条 第一項 第八十六号 | 第三十四条 第一項 第八十七号 | 第三十四条 第一項 第八十八号 | 第三十四条 第一項 第八十九号 | 第三十四条 第一項 第九十号 | 第三十四条 第一項 第九十一号 | 第三十四条 第一項 第九十二号 | 第三十四条 第一項 第九十三号 | 第三十四条 第一項 第九十四号 | 第三十四条 第一項 第九十五号 | 第三十四条 第一項 第九十六号 | 第三十四条 第一項 第九十七号 | 第三十四条 第一項 第九十八号 | 第三十四条 第一項 第九十九号 | 第三十四条 第一項 第百号 | 第三十四条 第一項 第百一号 | 第三十四条 第一項 第百二号 | 第三十四条 第一項 第百三号 | 第三十四条 第一項 第百四号 | 第三十四条 第一項 第百五号 | 第三十四条 第一項 第百六号 | 第三十四条 第一項 第百七号 | 第三十四条 第一項 第百八号 | 第三十四条 第一項 第百九号 | 第三十四条 第一項 第百十号 | 第三十四条 第一項 第百十一号 | 第三十四条 第一項 第百十二号 | 第三十四条 第一項 第百十三号 | 第三十四条 第一項 第百十四号 | 第三十四条 第一項 第百十五号 | 第三十四条 第一項 第百十六号 | 第三十四条 第一項 第百十七号 | 第三十四条 第一項 第百十八号 | 第三十四条 第一項 第百十九号 | 第三十四条 第一項 第百二十号 | 第三十四条 第一項 第百二十一号 | 第三十四条 第一項 第百二十二号 | 第三十四条 第一項 第百二十三号 | 第三十四条 第一項 第百二十四号 | 第三十四条 第一項 第百二十五号 | 第三十四条 第一項 第百二十六号 | 第三十四条 第一項 第百二十七号 | 第三十四条 第一項 第百二十八号 | 第三十四条 第一項 第百二十九号 | 第三十四条 第一項 第百三十号 | 第三十四条 第一項 第百三十一号 | 第三十四条 第一項 第百三十二号 | 第三十四条 第一項 第百三十三号 | 第三十四条 第一項 第百三十四号 | 第三十四条 第一項 第百三十五号 | 第三十四条 第一項 第百三十六号 | 第三十四条 第一項 第百三十七号 | 第三十四条 第一項 第百三十八号 | 第三十四条 第一項 第百三十九号 | 第三十四条 第一項 第百四十号 | 第三十四条 第一項 第百四十一号 | 第三十四条 第一項 第百四十二号 | 第三十四条 第一項 第百四十三号 | 第三十四条 第一項 第百四十四号 | 第三十四条 第一項 第百四十五号 | 第三十四条 第一項 第百四十六号 | 第三十四条 第一項 第百四十七号 | 第三十四条 第一項 第百四十八号 | 第三十四条 第一項 第百四十九号 | 第三十四条 第一項 第百五十号 | 第三十四条 第一項 第百五十一号 | 第三十四条 第一項 第百五十二号 | 第三十四条 第一項 第百五十三号 | 第三十四条 第一項 第百五十四号 | 第三十四条 第一項 第百五十五号 | 第三十四条 第一項 第百五十六号 | 第三十四条 第一項 第百五十七号 | 第三十四条 第一項 第百五十八号 | 第三十四条 第一項 第百五十九号 | 第三十四条 第一項 第百六十号 | 第三十四条 第一項 第百六十一号 | 第三十四条 第一項 第百六十二号 | 第三十四条 第一項 第百六十三号 | 第三十四条 第一項 第百六十四号 | 第三十四条 第一項 第百六十五号 | 第三十四条 第一項 第百六十六号 | 第三十四条 第一項 第百六十七号 | 第三十四条 第一項 第百六十八号 | 第三十四条 第一項 第百六十九号 | 第三十四条 第一項 第百七十号 | 第三十四条 第一項 第百七十一号 | 第三十四条 第一項 第百七十二号 | 第三十四条 第一項 第百七十三号 | 第三十四条 第一項 第百七十四号 | 第三十四条 第一項 第百七十五号 | 第三十四条 第一項 第百七十六号 | 第三十四条 第一項 第百七十七号 | 第三十四条 第一項 第百七十八号 | 第三十四条 第一項 第百七十九号 | 第三十四条 第一項 第百八十号 | 第三十四条 第一項 第百八十一号 | 第三十四条 第一項 第百八十二号 | 第三十四条 第一項 第百八十三号 | 第三十四条 第一項 第百八十四号 | 第三十四条 第一項 第百八十五号 | 第三十四条 第一項 第百八十六号 | 第三十四条 第一項 第百八十七号 | 第三十四条 第一項 第百八十八号 | 第三十四条 第一項 第百八十九号 | 第三十四条 第一項 第百九十号 | 第三十四条 第一項 第百九十一号 | 第三十四条 第一項 第百九十二号 | 第三十四条 第一項 第百九十三号 | 第三十四条 第一項 第百九十四号 | 第三十四条 第一項 第百九十五号 | 第三十四条 第一項 第百九十六号 | 第三十四条 第一項 第百九十七号 | 第三十四条 第一項 第百九十八号 | 第三十四条 第一項 第百九十九号 | 第三十四条 第一項 第二百号 | 第三十四条 第一項 第二百一号 | 第三十四条 第一項 第二百二号 | 第三十四条 第一項 第二百三号 | 第三十四条 第一項 第二百四号 | 第三十四条 第一項 第二百五号 | 第三十四条 第一項 第二百六号 | 第三十四条 第一項 第二百七号 | 第三十四条 第一項 第二百八号 | 第三十四条 第一項 第二百九号 | 第三十四条 第一項 第二百十号 | 第三十四条 第一項 第二百十一号 | 第三十四条 第一項 第二百十二号 | 第三十四条 第一項 第二百十三号 | 第三十四条 第一項 第二百十四号 | 第三十四条 第一項 第二百十五号 | 第三十四条 第一項 第二百十六号 | 第三十四条 第一項 第二百十七号 | 第三十四条 第一項 第二百十八号 | 第三十四条 第一項 第二百十九号 | 第三十四条 第一項 第二百二十号 | 第三十四条 第一項 第二百二十一号 | 第三十四条 第一項 第二百二十二号 | 第三十四条 第一項 第二百二十三号 | 第三十四条 第一項 第二百二十四号 | 第三十四条 第一項 第二百二十五号 | 第三十四条 第一項 第二百二十六号 | 第三十四条 第一項 第二百二十七号 | 第三十四条 第一項 第二百二十八号 | 第三十四条 第一項 第二百二十九号 | 第三十四条 第一項 第二百三十号 | 第三十四条 第一項 第二百三十一号 | 第三十四条 第一項 第二百三十二号 | 第三十四条 第一項 第二百三十三号 | 第三十四条 第一項 第二百三十四号 | 第三十四条 第一項 第二百三十五号 | 第三十四条 第一項 第二百三十六号 | 第三十四条 第一項 第二百三十七号 | 第三十四条 第一項 第二百三十八号 | 第三十四条 第一項 第二百三十九号 | 第三十四条 第一項 第二百四十号 | 第三十四条 第一項 第二百四十一号 | 第三十四条 第一項 第二百四十二号 | 第三十四条 第一項 第二百四十三号 | 第三十四条 第一項 第二百四十四号 | 第三十四条 第一項 第二百四十五号 | 第三十四条 第一項 第二百四十六号 | 第三十四条 第一項 第二百四十七号 | 第三十四条 第一項 第二百四十八号 | 第三十四条 第一項 第二百四十九号 | 第三十四条 第一項 第二百五十号 | 第三十四条 第一項 第二百五十一号 | 第三十四条 第一項 第二百五十二号 | 第三十四条 第一項 第二百五十三号 | 第三十四条 第一項 第二百五十四号 | 第三十四条 第一項 第二百五十五号 | 第三十四条 第一項 第二百五十六号 | 第三十四条 第一項 第二百五十七号 | 第三十四条 第一項 第二百五十八号 | 第三十四条 第一項 第二百五十九号 | 第三十四条 第一項 第二百六十号 | 第三十四条 第一項 第二百六十一号 | 第三十四条 第一項 第二百六十二号 | 第三十四条 第一項 第二百六十三号 | 第三十四条 第一項 第二百六十四号 | 第三十四条 第一項 第二百六十五号 | 第三十四条 第一項 第二百六十六号 | 第三十四条 第一項 第二百六十七号 | 第三十四条 第一項 第二百六十八号 | 第三十四条 第一項 第二百六十九号 | 第三十四条 第一項 第二百七十号 | 第三十四条 第一項 第二百七十一号 | 第三十四条 第一項 第二百七十二号 | 第三十四条 第一項 第二百七十三号 | 第三十四条 第一項 第二百七十四号 | 第三十四条 第一項 第二百七十五号 | 第三十四条 第一項 第二百七十六号 | 第三十四条 第一項 第二百七十七号 | 第三十四条 第一項 第二百七十八号 | 第三十四条 第一項 第二百七十九号 | 第三十四条 第一項 第二百八十号 | 第三十四条 第一項 第二百八十一号 | 第三十四条 第一項 第二百八十二号 | 第三十四条 第一項 第二百八十三号 | 第三十四条 第一項 第二百八十四号 | 第三十四条 第一項 第二百八十五号 | 第三十四条 第一項 第二百八十六号 | 第三十四条 第一項 第二百八十七号 | 第三十四条 第一項 第二百八十八号 | 第三十四条 第一項 第二百八十九号 | 第三十四条 第一項 第二百九十号 | 第三十四条 第一項 第二百九十一号 | 第三十四条 第一項 第二百九十二号 | 第三十四条 第一項 第二百九十三号 | 第三十四条 第一項 第二百九十四号 | 第三十四条 第一項 第二百九十五号 | 第三十四条 第一項 第二百九十六号 | 第三十四条 第一項 第二百九十七号 | 第三十四条 第一項 第二百九十八号 | 第三十四条 第一項 第二百九十九号 | 第三十四条 第一項 第三百号 | 第三十四条 第一項 第三百一号 | 第三十四条 第一項 第三百二号 | 第三十四条 第一項 第三百三号 | 第三十四条 第一項 第三百四号 | 第三十四条 第一項 第三百五号 | 第三十四条 第一項 第三百六号 | 第三十四条 第一項 第三百七号 | 第三十四条 第一項 第三百八号 | 第三十四条 第一項 第三百九号 | 第三十四条 第一項 第三百十号 | 第三十四条 第一項 第三百十一号 | 第三十四条 第一項 第三百十二号 | 第三十四条 第一項 第三百十三号 | 第三十四条 第一項 第三百十四号 | 第三十四条 第一項 第三百十五号 | 第三十四条 第一項 第三百十六号 | 第三十四条 第一項 第三百十七号 | 第三十四条 第一項 第三百十八号 | 第三十四条 第一項 第三百十九号 | 第三十四条 第一項 第三百二十号 | 第三十四条 第一項 第三百二十一号 | 第三十四条 第一項 第三百二十二号 | 第三十四条 第一項 第三百二十三号 | 第三十四条 第一項 第三百二十四号 | 第三十四条 第一項 第三百二十五号 | 第三十四条 第一項 第三百二十六号 | 第三十四条 第一項 第三百二十七号 | 第三十四条 第一項 第三百二十八号 | 第三十四条 第一項 第三百二十九号 | 第三十四条 第一項 第三百三十号 | 第三十四条 第一項 第三百三十一号 | 第三十四条 第一項 第三百三十二号 | 第三十四条 第一項 第三百三十三号 | 第三十四条 第一項 第三百三十四号 | 第三十四条 第一項 第三百三十五号 | 第三十四条 第一項 第三百三十六号 | 第三十四条 第一項 第三百三十七号 | 第三十四条 第一項 第三百三十八号 | 第三十四条 第一項 第三百三十九号 | 第三十四条 第一項 第三百四十号 | 第三十四条 第一項 第三百四十一号 | 第三十四条 第一項 第三百四十二号 | 第三十四条 第一項 第三百四十三号 | 第三十四条 第一項 第三百四十四号 | 第三十四条 第一項 第三百四十五号 | 第三十四条 第一項 第三百四十六号 | 第三十四条 第一項 第三百四十七号 | 第三十四条 第一項 第三百四十八号 | 第三十四条 第一項 第三百四十九号 | 第三十四条 第一項 第三百五十号 | 第三十四条 第一項 第三百五十一号 | 第三十四条 第一項 第三百五十二号 | 第三十四条 第一項 第三百五十三号 | 第三十四条 第一項 第三百五十四号 | 第三十四条 第一項 第三百五十五号 | 第三十四条 第一項 第三百五十六号 | 第三十四条 第一項 第三百五十七号 | 第三十四条 第一項 第三百五十八号 | 第三十四条 第一項 第三百五十九号 | 第三十四条 第一項 第三百六十号 | 第三十四条 第一項 第三百六十一号 | 第三十四条 第一項 第三百六十二号 | 第三十四条 第一項 第三百六十三号 | 第三十四条 第一項 第三百六十四号 | 第三十四条 第一項 第三百六十五号 | 第三十四条 第一項 第三百六十六号 | 第三十四条 第一項 第三百六十七号 | 第三十四条 第一項 第三百六十八号 | 第三十四条 第一項 第三百六十九号 | 第三十四条 第一項 第三百七十号 | 第三十四条 第一項 第三百七十一号 | 第三十四条 第一項 第三百七十二号 | 第三十四条 第一項 第三百七十三号 | 第三十四条 第一項 第三百七十四号 | 第三十四条 第一項 第三百七十五号 | 第三十四条 第一項 第三百七十六号 | 第三十四条 第一項 第三百七十七号 | 第三十四条 第一項 第三百七十八号 | 第三十四条 第一項 第三百七十九号 | 第三十四条 第一項 第三百八十号 | 第三十四条 第一項 第三百八十一号 | 第三十四条 第一項 第三百八十二号 | 第三十四条 第一項 第三百八十三号 | 第三十四条 第一項 第三百八十四号 | 第三十四条 第一項 第三百八十五号 | 第三十四条 第一項 第三百八十六号 | 第三十四条 第一項 第三百八十七号 | 第三十四条 第一項 第三百八十八号 | 第三十四条 第一項 第三百八十九号 | 第三十四条 第一項 第三百九十号 | 第三十四条 第一項 第三百九十一号 | 第三十四条 第一項 第三百九十二号 | 第三十四条 第一項 第三百九十三号 | 第三十四条 第一項 第三百九十四号 | 第三十四条 第一項 第三百九十五号 | 第三十四条 第一項 第三百九十六号 | 第三十四条 第一項 第三百九十七号 | 第三十四条 第一項 第三百九十八号 | 第三十四条 第一項 第三百九十九号 | 第三十四条 第一項 第四百号 | 第三十四条 第一項 第四百一号 | 第三十四条 第一項 第四百二号 | 第三十四条 第一項 第四百三号 | 第三十四条 第一項 第四百四号 | 第三十四条 第一項 第四百五号 | 第三十四条 第一項 第四百六号 | 第三十四条 第一項 第四百七号 | 第三十四条 第一項 第四百八号 | 第三十四条 第一項 第四百九号 | 第三十四条 第一項 第四百十号 | 第三十四条 第一項 第四百十一号 | 第三十四条 第一項 第四百十二号 | 第三十四条 第一項 第四百十三号 | 第三十四条 第一項 第四百十四号 | 第三十四条 第一項 第四百十五号 | 第三十四条 第一項 第四百十六号 | 第三十四条 第一項 第四百十七号 | 第三十四条 第一項 第四百十八号 | 第三十四条 第一項 第四百十九号 | 第三十四条 第一項 第四百二十号 | 第三十四条 第一項 第四百二十一号 | 第三十四条 第一項 第四百二十二号 | 第三十四条 第一項 第四百二十三号 | 第三十四条 第一項 第四百二十四号 | 第三十四条 第一項 第四百二十五号 | 第三十四条 第一項 第四百二十六号 | 第三十四条 第一項 第四百二十七号 | 第三十四条 第一項 第四百二十八号 | 第三十四条 第一項 第四百二十九号 | 第三十四条 第一項 第四百三十号 | 第三十四条 第一項 第四百三十一号 | 第三十四条 第一項 第四百三十二号 | 第三十四条 第一項 第四百三十三号 | 第三十四条 第一項 第四百三十四号 | 第三十四条 第一項 第四百三十五号 | 第三十四条 第一項 第四百三十六号 | 第三十四条 第一項 第四百三十七号 | 第三十四条 第一項 第四百三十八号 | 第三十四条 第一項 第四百三十九号 | 第三十四条 第一項 第四百四十号 | 第三十四条 第一項 第四百四十一号 | 第三十四条 第一項 第四百四十二号 | 第三十四条 第一項 第四百四十三号 | 第三十四条 第一項 第四百四十四号 | 第三十四条 第一項 第四百四十五号 | 第三十四条 第一項 第四百四十六号 | 第三十四条 第一項 第四百四十七号 | 第三十四条 第一項 第四百四十八号 | 第三十四条 第一項 第四百四十九号 | 第三十四条 第一項 第四百五十号 | 第三十四条 第一項 第四百五十一号 | 第三十四条 第一項 第四百五十二号 | 第三十四条 第一項 第四百五十三号 | 第三十四条 第一項 第四百五十四号 | 第三十四条 第一項 第四百五十五号 | 第三十四条 第一項 第四百五十六号 | 第三十四条 第一項 第四百五十七号 | 第三十四条 第一項 第四百五十八号 | 第三十四条 第一項 第四百五十九号 | 第三十四条 第一項 第四百六十号 | 第三十四条 第一項 第四百六十一号 | 第三十四条 第一項 第四百六十二号 | 第三十四条 第一項 第四百六十三号 | 第三十四条 第一項 第四百六十四号 | 第三十四条 第一項 第四百六十五号 | 第三十四条 第一項 第四百六十六号 | 第三十四条 第一項 第四百六十七号 | 第三十四条 第一項 第四百六十八号 | 第三十四条 第一項 第四百六十九号 | 第三十四条 第一項 第四百七十号 | 第三十四条 第一項 第四百七十一号 | 第三十四条 第一項 第四百七十二号 | 第三十四条 第一項 第四百七十三号 | 第三十四条 第一項 第四百七十四号 | 第三十四条 第一項 第四百七十五号 | 第三十四条 第一項 第四百七十六号 | 第三十四条 第一項 第四百七十七号 | 第三十四条 第一項 第四百七十八号 | 第三十四条 第一項 第四百七十九号 | 第三十四条 第一項 第四百八十号 | 第三十四条 第一項 第四百八十一号 | 第三十四条 第一項 第四百八十二号 | 第三十四条 第一項 第四百八十三号 | 第三十四条 第一項 第四百八十四号 | 第三十四条 第一項 第四百八十五号 | 第三十四条 第一項 第四百八十六号 | 第三十四条 第一項 第四百八十七号 | 第三十四条 第一項 第四百八十八号 | 第三十四条 第一項 第四百八十九号 | 第三十四条 第一項 第四百九十号 | 第三十四条 第一項 第四百九十一号 | 第三十四条 第一項 第四百九十二号 | 第三十四条 第一項 第四百九十三号 | 第三十四条 第一項 第四百九十四号 | 第三十四条 第一項 第四百九十五号 | 第三十四条 第一項 第四百九十六号 | 第三十四条 第一項 第四百九十七号 | 第三十四条 第一項 第四百九十八号 | 第三十四条 第一項 第四百九十九号 | 第三十四条 第一項 第五百号 | 第三十四条 第一項 第五百一号 | 第三十四条 第一項 第五百二号 | 第三十四条 第一項 第五百三号 | 第三十四条 第一項 第五百四号 | 第三十四条 第一項 第五百五号 | 第三十四条 第一項 第五百六号 | 第三十四条 第一項 第五百七号 | 第三十四条 第一項 第五百八号 | 第三十四条 第一項 第五百九号 | 第三十四条 第一項 第五百十号 | 第三十四条 第一項 第五百十一号 | 第三十四条 第一項 第五百十二号 | 第三十四条 第一項 第五百十三号 | 第三十四条 第一項 第五百十四号 | 第三十四条 第一項 第五百十五号 | 第三十四条 第一項 第五百十六号 | 第三十四条 第一項 第五百十七号 | 第三十四条 第一項 第五百十八号 | 第三十四条 第一項 第五百十九号 | 第三十四条 第一項 第五百二十号 | 第三十四条 第一項 第五百二十一号 | 第三十四条 第一項 第五百二十二号 | 第三十四条 第一項 第五百二十三号 | 第三十四条 第一項 第五百二十四号 | 第三十四条 第一項 第五百二十五号 | 第三十四条 第一項 第五百二十六号 | 第三十四条 第一項 第五百二十七号 | 第三十四条 第一項 第五百二十八号 | 第三十四条 第一項 第五百二十九号 | 第三十四条 第一項 第五百三十号 | 第三十四条 第一項 第五百三十一号 | 第三十四条 第一項 第五百三十二号 | 第三十四条 第一項 第五百三十三号 | 第三十四条 第一項 第五百三十四号 | 第三十四条 第一項 第五百三十五号 | 第三十四条 第一項 第五百三十六号 | 第三十四条 第一項 第五百三十七号 | 第三十四条 第一項 第五百三十八号 | 第三十四条 第一項 第五百三十九号 | 第三十四条 第一項 第五百四十号 | 第三十四条 第一項 第五百四十一号 | 第三十四条 第一項 第五百四十二号 | 第三十四条 第一項 第五百四十三号 | 第三十四条 第一項 第五百四十四号 | 第三十四条 第一項 第五百四十五号 | 第三十四条 第一項 第五百四十六号 | 第三十四条 第一項 第五百四十七号 | 第三十四条 第一項 第五百四十八号 | 第三十四条 第一項 第五百四十九号 | 第三十四条 第一項 第五百五十号 | 第三十四条 第一項 第五百五十一号 | 第三十四条 第一項 第五百五十二号 | 第三十四条 第一項 第五百五十三号 | 第三十四条 第一項 第五百五十四号 | 第三十四条 第一項 第五百五十五号 | 第三十四条 第一項 第五百五十六号 | 第三十四条 第一項 第五百五十七号 | 第三十四条 第一項 第五百五十八号 | 第三十四条 第一項 第五百五十九号 | 第三十四条 第一項 第五百六十号 | 第三十四条 第一項 第五百六十一号 | 第三十四条 第一項 第五百六十二号 | 第三十四条 第一項 第五百六十三号 | 第三十四条 第一項 第五百六十四号 | 第三十四条 第一項 第五百六十五号 | 第三十四条 第一項 第五百六十六号 | 第三十四条 第一項 第五百六十七号 | 第三十四条 第一項 第五百六十八号 | 第三十四条 第一項 第五百六十九号 | 第三十四条 第一項 第五百七十号 | 第三十四条 第一項 第五百七十一号 | 第三十四条 第一項 第五百七十二号 | 第三十四条 第一項 第五百七十三号 | 第三十四条 第一項 第五百七十四号 | 第三十四条 第一項 第五百七十五号 | 第三十四条 第一項 第五百七十六号 | 第三十四条 第一項 第五百七十七号 | 第三十四条 第一項 第五百七十八号 | 第三十四条 第一項 第五百七十九号 | 第三十四条 第一項 第五百八十号 | 第三十四条 第一項 第五百八十一号 | 第三十四条 第一項 第五百八十二号 | 第三十四条 第一項 第五百八十三号 | 第三十四条 第一項 第五百八十四号 | 第三十四条 第一項 第五百八十五号 | 第三十四条 第一項 第五百八十六号 | 第三十四条 第一項 第五百八十七号 | 第三十四条 第一項 第五百八十八号 | 第三十四条 第一項 第五百八十九号 | 第三十四条 第一項 第五百九十号 | 第三十四条 第一項 第五百九十一号 | 第三十四条 第一項 第五百九十二号 | 第三十四条 第一項 第五百九十三号 | 第三十四条 第一項 第五百九十四号 | 第三十四条 第一項 第五百九十五号 | 第三十四条 第一項 第五百九十六号 | 第三十四条 第一項 第五百九十七号 | 第三十四条 第一項 第五百九十八号 | 第三十四条 第一項 第五百九十九号 | 第三十四条 第一項 第六百号 | 第三十四条 第一項 第六百一号 | 第三十四条 第一項 第六百二号 | 第三十四条 第一項 第六百三号 | 第三十四条 第一項 第六百四号 | 第三十四条 第一項 第六百五号 | 第三十四条 第一項 第六百六号 | 第三十四条 第一項 第六百七号 | 第三十四条 第一項 第六百八号 | 第三十四条 第一項 第六百九号 | 第三十四条 第一項 第六百十号 | 第三十四条 第一項 第六百十一号 | 第三十四条 第一項 第六百十二号 | 第三十四条 第一項 第六百十三号 | 第三十四条 第一項 第六百十四号 | 第三十四条 第一項 第六百十五号 | 第三十四条 第一項 第六百十六号 | 第三十四条 第一項 第六百十七号 | 第三十四条 第一項 第六百十八号 | 第三十四条 第一項 第六百十九号 | 第三十四条 第一項 第六百二十号 | 第三十四条 第一項 第六百二十一号 | 第三十四条 第一項 第六百二十二号 | 第三十四条 第一項 第六百二十三号 | 第三十四条 第一項 第六百二十四号 | 第三十四条 第一項 第六百二十五号 | 第三十四条 第一項 第六百二十六号 | 第三十四条 第一項 第六百二十七号 | 第三十四条 第一項 第六百二十八号 | 第三十四条 第一項 第六百二十九号 | 第三十四条 第一項 第六百三十号 | 第三十四条 第一項 第六百三十一号 | 第三十四条 第一項 第六百三十二号 | 第三十四条 第一項 第六百三十三号 | 第三十四条 第一項 第六百三十四号 | 第三十四条 第一項 第六百三十五号 | 第三十四条 第一項 第六百三十六号 | 第三十四条 第一項 第六百三十七号 | 第三十四条 第一項 第六百三十八号 | 第三十四条 第一項 第六百三十九号 | 第三十四条 第一項 第六百四十号 | 第三十四条 第一項 第六百四十一号 | 第三十四条 第一項 第六百四十二号 | 第三十四条 第一項 第六百四十三号 | 第三十四条 第一項 第六百四十四号 | 第三十四条 第一項 第六百四十五号 | 第三十四条 第一項 第六百四十六号 | 第三十四条 第一項 第六百四十七号 | 第三十四条 第一項 第六百四十八号 | 第三十四条 第一項 第六百四十九号 | 第三十四条 第一項 第六百五十号 | 第三十四条 第一項 第六百五十一号 | 第三十四条 第一項 第六百五十二号 | 第三十四条 第一項 第六百五十三号 | 第三十四条 第一項 第六百五十四号 | 第三十四条 第一項 第六百五十五号 | 第三十四条 第一項 第六百五十六号 | 第三十四条 第一項 第六百五十七号 | 第三十四条 第一項 第六百五十八号 | 第三十四条 第一項 第六百五十九号 | 第三十四条 第一項 第六百六十号 | 第三十四条 第一項 第六百六十一号 | 第三十四条 第一項 第六百六十二号 | 第三十四条 第一項 第六百六十三号 | 第三十四条 第一項 第六百六十四号 | 第三十四条 第一項 第六百六十五号 | 第三十四条 第一項 第六百六十六号 | 第三十四条 第一項 第六百六十七号 | 第三十四条 第一項 第六百六十八号 | 第三十四条 第一項 第六百六十九号 | 第三十四条 第一項 第六百七十号 | 第三十四条 第一項 第六百七十一号 | 第三十四条 第一項 第六百七十二号 | 第三十四条 第一項 第六百七十三号 | 第三十四条 第一項 第六百七十四号 | 第三十四条 第一項 第六百七十五号 | 第三十四条 第一項 第六百七十六号 | 第三十四条 第一項 第六百七十七号 | 第三十四条 第一項 第六百七十八号 | 第三十四条 第一項 第六百七十九号 | 第三十四条 第一項 第六百八十号 | 第三十四条 第一項 第六百八十一号 | 第三十四条 第一項 第六百八十二号 | 第三十四条 第一項 第六百八十三号 | 第三十四条 第一項 第六百八十四号 | 第三十四条 第一項 第六百八十五号 | 第三十四条 第一項 第六百八十六号 | 第三十四条 第一項 第六百八十七号 | 第三十四条 第一項 第六百八十八号 | 第三十四条 第一項 第六百八十九号 | 第三十四条 第一項 第六百九十号 | 第三十四条 第一項 第六百九十一号 | 第三十四条 第一項 第六百九十二号 | 第三十四条 第一項 第六百九十三号 | 第三十四条 第一項 第六百九十四号 | 第三十四条 第一項 第六百九十五号 | 第三十四条 第一項 第六百九十六号 | 第三十四条 第一項 第六百九十七号 | 第三十四条 第一項 第六百九十八号 | 第三十四条 第一項 第六百九十九号 | 第三十四条 第一項 第七百号 | 第三十四条 第一項 第七百一号 | 第三十四条 第一項 第七百二号 | 第三十四条 第一項 第七百三号 | 第三十四条 第一項 第七百四号 | 第三十四条 第一項 第七百五号 | 第三十四条 第一項 第七百六号 | 第三十四条 第一項 第七百七号 | 第三十四条 第一項 第七百八号 | 第三十四条 第一項 第七百九号 | 第三十四条 第一項 第七百十号 | 第三十四条 第一項 第七百十一号 | 第三十四条 第一項 第七百十二号 | 第三十四条 第一項 第七百十三号 | 第三十四条 第一項 第七百十四号 | 第三十四条 第一項 第七百十五号 | 第三十四条 第一項 第七百十六号 | 第三十四条 第一項 第七百十七号 | 第三十四条 第一項 第七百十八号 | 第三十四条 第一項 第七百十九号 | 第三十四条 第一項 第七百二十号 | 第三十四条 第一項 第七百二十一号 | 第三十四条 第一項 第七百二十二号 | 第三十四条 第一項 第七百二十三号 | 第三十四条 第一項 第七百二十四号 | 第三十四条 第一項 第七百二十五号 | 第三十四条 第一項 第七百二十六号 | 第三十四条 第一項 第七百二十七号 | 第三十四条 第一項 第七百二十八号 | 第三十四条 第一項 第七百二十九号 | 第三十四条 第一項 第七百三十号 | 第三十四条 第一項 第七百三十一号 | 第三十四条 第一項 第七百三十二号 | 第三十四条 第一項 第七百三十三号 | 第三十四条 第一項 第七百三十四号 | 第三十四条 第一項 第七百三十五号 | 第三十四条 第一項 第七百三十六号 | 第三十四条 第一項 第七百三十七号 | 第三十四条 第一項 第七百三十八号 | 第三十四条 第一項 第七百三十九号 | 第三十四条 第一項 第七百四十号 | 第三十四条 第一項 第七百四十一号 | 第三十四条 第一項 第七百四十二号 | 第三十四条 第一項 第七百四十三号 | 第三十四条 第一項 第七百四十四号 | 第三十四条 第一項 第七百四十五号 | 第三十四条 第一項 第七百四十六号 | 第三十四条 第一項 第七百四十七号 | 第三十四条 第一項 第七百四十八号 | 第三十四条 第一項 第七百四十九号 | 第三十四条 第一項 第七百五十号 | 第三十四条 第一項 第七百五十一号 | 第三十四条 第一項 第七百五十二号 | 第三十四条 第一項 第七百五十三号 | 第三十四条 第一項 第七百五十四号 | 第三十四条 第一項 第七百五十五号 | 第三十四条 第一項 第七百五十六号 | 第三十四条 第一項 第七百五十七号 | 第三十四条 第一項 第七百五十八号 | 第三十四条 第一項 第七百五十九号 | 第三十四条 第一項 第七百六十号 | 第三十四条 第一項 第七百六十一号 | 第三十四条 第一項 第七百六十二号 | 第三十四条 第一項 第七百六十三号 | 第三十四条 第一項 第七百六十四号 | 第三十四条 第一項 第七百六十五号 | 第三十四条 第一項 第七百六十六号 | 第三十四条 第一項 第七百六十七号 | 第三十四条 第一項 第七百六十八号 | 第三十四条 第一項 第七百六十九号 | 第三十四条 第一項 第七百七十号 | 第三十四条 第一項 第七百七十一号 | 第三十四条 第一項 第七百七十二号 | 第三十四条 第一項 第七百七十三号 | 第三十四条 第一項 第七百七十四号 | 第三十四条 第一項 第七百七十五号 | 第三十四条 第一項 第七百七十六号 | 第三十四条 第一項 第七百七十七号 | 第三十四条 第一項 第七百七十八号 | 第三十四条 第一項 第七百七十九号 | 第三十四条 第一項 第七百八十号 | 第三十四条 第一項 第七百八十一号 | 第三十四条 第一項 第七百八十二号 | 第三十四条 第一項 第七百八十三号 | 第三十四条 第一項 第七百八十四号 | 第三十四条 第一項 第七百八十五号 | 第三十四条 第一項 第七百八十六号 | 第三十四条 第一項 第七百八十七号 | 第三十四条 第一項 第七百八十八号 | 第三十四条 第一項 第七百八十九号 | 第三十四条 第一項 第七百九十号 | 第三十四条 第一項 第七百九十一号 | 第三十四条 第一項 第七百九十二号 | 第三十四条 第一項 第七百九十三号 | 第

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | | 設備区分 | | | 機器名称 | 機種 | 申請回 | DB区分 | SA区分 | 耐震設計 | 兼用（主従） | 共用（主従） | 備考 | 第二十九条第一項第四号 | 第四十条第一項第一号 | 第四十条第一項第二号 | 第四十条第一項第三号 | 第四十条第一項第四号 | 第四十一条第一項第一号 | 第四十一条第一項第二号 | 第四十二条第一項第一号 | 第四十二条第一項第二号 | 第四十二条第一項第三号 | 第四十二条第一項第四号 | 第四十三条第一項第一号 | 第四十三条第一項第二号 | 第四十三条第一項第三号 | 第四十三条第一項第四号 | 第四十三条第一項第五号 | 第四十三条第一項第六号 | 第四十三条第一項第七号 | 第四十三条第一項第八号 | 第四十三条第一項第九号 | 第四十三条第一項第十号 | 第四十三条第一項第十一号 | 第四十三条第一項第十二号 | 第四十三条第一項第十三号 | 第四十三条第二項 | 第四十三条第三項 | 第四十三条第四項 | 第四十四条第一項 | 第四十四条第二項 | 第四十四条第三項 | 第四十四条第四項 | 第四十四条第五項 | 第四十四条第六項 | 第四十四条第七項 | 第四十四条第八項 | 第四十四条第九項 | 第四十四条第十項 | 第四十四条第十一項 | 第四十四条第十二項 | 第四十四条第十三項 | 第四十四条第十四項 | 第四十四条第十五項 | 第四十四条第十六項 | 第四十四条第十七項 | 第四十四条第十八項 | 第四十四条第十九項 | 第四十四条第二十項 | 第四十四条第二十一項 | 第四十四条第二十二項 | 第四十四条第二十三項 | 第四十四条第二十四項 | 第四十四条第二十五項 | 第四十四条第二十六項 | 第四十四条第二十七項 | 第四十四条第二十八項 | 第四十四条第二十九項 | 第四十四条第三十項 | 第四十四条第三十一項 | 第四十四条第三十二項 | 第四十四条第三十三項 | 第四十四条第三十四項 | 第四十四条第三十五項 | 第四十四条第三十六項 | 第四十四条第三十七項 | 第四十四条第三十八項 | 第四十四条第三十九項 | 第四十四条第四十項 | 第四十四条第四十一項 | 第四十四条第四十二項 | 第四十四条第四十三項 | 第四十四条第四十四項 | 第四十四条第四十五項 | 第四十四条第四十六項 | 第四十四条第四十七項 | 第四十四条第四十八項 | 第四十四条第四十九項 | 第四十四条第五十項 | 第四十四条第五十一項 | 第四十四条第五十二項 | 第四十四条第五十三項 | 第四十四条第五十四項 | 第四十四条第五十五項 | 第四十四条第五十六項 | 第四十四条第五十七項 | 第四十四条第五十八項 | 第四十四条第五十九項 | 第四十四条第六十項 | 第四十四条第六十一項 | 第四十四条第六十二項 | 第四十四条第六十三項 | 第四十四条第六十四項 | 第四十四条第六十五項 | 第四十四条第六十六項 | 第四十四条第六十七項 | 第四十四条第六十八項 | 第四十四条第六十九項 | 第四十四条第七十項 | 第四十四条第七十一項 | 第四十四条第七十二項 | 第四十四条第七十三項 | 第四十四条第七十四項 | 第四十四条第七十五項 | 第四十四条第七十六項 | 第四十四条第七十七項 | 第四十四条第七十八項 | 第四十四条第七十九項 | 第四十四条第八十項 | 第四十四条第八十一項 | 第四十四条第八十二項 | 第四十四条第八十三項 | 第四十四条第八十四項 | 第四十四条第八十五項 | 第四十四条第八十六項 | 第四十四条第八十七項 | 第四十四条第八十八項 | 第四十四条第八十九項 | 第四十四条第九十項 | 第四十四条第九十一項 | 第四十四条第九十二項 | 第四十四条第九十三項 | 第四十四条第九十四項 | 第四十四条第九十五項 | 第四十四条第九十六項 | 第四十四条第九十七項 | 第四十四条第九十八項 | 第四十四条第九十九項 | 第四十四条第百項 | 第四十四条第百一項 | 第四十四条第百二項 | 第四十四条第百三項 | 第四十四条第百四項 | 第四十四条第百五項 | 第四十四条第百六項 | 第四十四条第百七項 | 第四十四条第百八項 | 第四十四条第百九項 | 第四十四条第百十項 | 第四十四条第百十一項 | 第四十四条第百十二項 | 第四十四条第百十三項 | 第四十四条第百十四項 | 第四十四条第百十五項 | 第四十四条第百十六項 | 第四十四条第百十七項 | 第四十四条第百十八項 | 第四十四条第百十九項 | 第四十四条第百二十項 | 第四十四条第百二十一項 | 第四十四条第百二十二項 | 第四十四条第百二十三項 | 第四十四条第百二十四項 | 第四十四条第百二十五項 | 第四十四条第百二十六項 | 第四十四条第百二十七項 | 第四十四条第百二十八項 | 第四十四条第百二十九項 | 第四十四条第百三十項 | 第四十四条第百三十一項 | 第四十四条第百三十二項 | 第四十四条第百三十三項 | 第四十四条第百三十四項 | 第四十四条第百三十五項 | 第四十四条第百三十六項 | 第四十四条第百三十七項 | 第四十四条第百三十八項 | 第四十四条第百三十九項 | 第四十四条第百四十項 | 第四十四条第百四十一項 | 第四十四条第百四十二項 | 第四十四条第百四十三項 | 第四十四条第百四十四項 | 第四十四条第百四十五項 | 第四十四条第百四十六項 | 第四十四条第百四十七項 | 第四十四条第百四十八項 | 第四十四条第百四十九項 | 第四十四条第百五十項 | 第四十四条第百五十一項 | 第四十四条第百五十二項 | 第四十四条第百五十三項 | 第四十四条第百五十四項 | 第四十四条第百五十五項 | 第四十四条第百五十六項 | 第四十四条第百五十七項 | 第四十四条第百五十八項 | 第四十四条第百五十九項 | 第四十四条第百六十項 | 第四十四条第百六十一項 | 第四十四条第百六十二項 | 第四十四条第百六十三項 | 第四十四条第百六十四項 | 第四十四条第百六十五項 | 第四十四条第百六十六項 | 第四十四条第百六十七項 | 第四十四条第百六十八項 | 第四十四条第百六十九項 | 第四十四条第百七十項 | 第四十四条第百七十一項 | 第四十四条第百七十二項 | 第四十四条第百七十三項 | 第四十四条第百七十四項 | 第四十四条第百七十五項 | 第四十四条第百七十六項 | 第四十四条第百七十七項 | 第四十四条第百七十八項 | 第四十四条第百七十九項 | 第四十四条第百八十項 | 第四十四条第百八十一項 | 第四十四条第百八十二項 | 第四十四条第百八十三項 | 第四十四条第百八十四項 | 第四十四条第百八十五項 | 第四十四条第百八十六項 | 第四十四条第百八十七項 | 第四十四条第百八十八項 | 第四十四条第百八十九項 | 第四十四条第百九十項 | 第四十四条第百九十一項 | 第四十四条第百九十二項 | 第四十四条第百九十三項 | 第四十四条第百九十四項 | 第四十四条第百九十五項 | 第四十四条第百九十六項 | 第四十四条第百九十七項 | 第四十四条第百九十八項 | 第四十四条第百九十九項 | 第四十四条第二百項 | 第四十四条第二百一項 | 第四十四条第二百二項 | 第四十四条第二百三項 | 第四十四条第二百四項 | 第四十四条第二百五項 | 第四十四条第二百六項 | 第四十四条第二百七項 | 第四十四条第二百八項 | 第四十四条第二百九項 | 第四十四条第二百十項 | 第四十四条第二百十一項 | 第四十四条第二百十二項 | 第四十四条第二百十三項 | 第四十四条第二百十四項 | 第四十四条第二百十五項 | 第四十四条第二百十六項 | 第四十四条第二百十七項 | 第四十四条第二百十八項 | 第四十四条第二百十九項 | 第四十四条第二百二十項 | 第四十四条第二百二十一項 | 第四十四条第二百二十二項 | 第四十四条第二百二十三項 | 第四十四条第二百二十四項 | 第四十四条第二百二十五項 | 第四十四条第二百二十六項 | 第四十四条第二百二十七項 | 第四十四条第二百二十八項 | 第四十四条第二百二十九項 | 第四十四条第二百三十項 | 第四十四条第二百三十一項 | 第四十四条第二百三十二項 | 第四十四条第二百三十三項 | 第四十四条第二百三十四項 | 第四十四条第二百三十五項 | 第四十四条第二百三十六項 | 第四十四条第二百三十七項 | 第四十四条第二百三十八項 | 第四十四条第二百三十九項 | 第四十四条第二百四十項 | 第四十四条第二百四十一項 | 第四十四条第二百四十二項 | 第四十四条第二百四十三項 | 第四十四条第二百四十四項 | 第四十四条第二百四十五項 | 第四十四条第二百四十六項 | 第四十四条第二百四十七項 | 第四十四条第二百四十八項 | 第四十四条第二百四十九項 | 第四十四条第二百五十項 | 第四十四条第二百五十一項 | 第四十四条第二百五十二項 | 第四十四条第二百五十三項 | 第四十四条第二百五十四項 | 第四十四条第二百五十五項 | 第四十四条第二百五十六項 | 第四十四条第二百五十七項 | 第四十四条第二百五十八項 | 第四十四条第二百五十九項 | 第四十四条第二百六十項 | 第四十四条第二百六十一項 | 第四十四条第二百六十二項 | 第四十四条第二百六十三項 | 第四十四条第二百六十四項 | 第四十四条第二百六十五項 | 第四十四条第二百六十六項 | 第四十四条第二百六十七項 | 第四十四条第二百六十八項 | 第四十四条第二百六十九項 | 第四十四条第二百七十項 | 第四十四条第二百七十一項 | 第四十四条第二百七十二項 | 第四十四条第二百七十三項 | 第四十四条第二百七十四項 | 第四十四条第二百七十五項 | 第四十四条第二百七十六項 | 第四十四条第二百七十七項 | 第四十四条第二百七十八項 | 第四十四条第二百七十九項 | 第四十四条第二百八十項 | 第四十四条第二百八十一項 | 第四十四条第二百八十二項 | 第四十四条第二百八十三項 | 第四十四条第二百八十四項 | 第四十四条第二百八十五項 | 第四十四条第二百八十六項 | 第四十四条第二百八十七項 | 第四十四条第二百八十八項 | 第四十四条第二百八十九項 | 第四十四条第二百九十項 | 第四十四条第二百九十一項 | 第四十四条第二百九十二項 | 第四十四条第二百九十三項 | 第四十四条第二百九十四項 | 第四十四条第二百九十五項 | 第四十四条第二百九十六項 | 第四十四条第二百九十七項 | 第四十四条第二百九十八項 | 第四十四条第二百九十九項 | 第四十四条第三百項 | 第四十四条第三百一項 | 第四十四条第三百二項 | 第四十四条第三百三項 | 第四十四条第三百四項 | 第四十四条第三百五項 | 第四十四条第三百六項 | 第四十四条第三百七項 | 第四十四条第三百八項 | 第四十四条第三百九項 | 第四十四条第三百十項 | 第四十四条第三百十一項 | 第四十四条第三百十二項 | 第四十四条第三百十三項 | 第四十四条第三百十四項 | 第四十四条第三百十五項 | 第四十四条第三百十六項 | 第四十四条第三百十七項 | 第四十四条第三百十八項 | 第四十四条第三百十九項 | 第四十四条第三百二十項 | 第四十四条第三百二十一項 | 第四十四条第三百二十二項 | 第四十四条第三百二十三項 | 第四十四条第三百二十四項 | 第四十四条第三百二十五項 | 第四十四条第三百二十六項 | 第四十四条第三百二十七項 | 第四十四条第三百二十八項 | 第四十四条第三百二十九項 | 第四十四条第三百三十項 | 第四十四条第三百三十一項 | 第四十四条第三百三十二項 | 第四十四条第三百三十三項 | 第四十四条第三百三十四項 | 第四十四条第三百三十五項 | 第四十四条第三百三十六項 | 第四十四条第三百三十七項 | 第四十四条第三百三十八項 | 第四十四条第三百三十九項 | 第四十四条第三百四十項 | 第四十四条第三百四十一項 | 第四十四条第三百四十二項 | 第四十四条第三百四十三項 | 第四十四条第三百四十四項 | 第四十四条第三百四十五項 | 第四十四条第三百四十六項 | 第四十四条第三百四十七項 | 第四十四条第三百四十八項 | 第四十四条第三百四十九項 | 第四十四条第三百五十項 | 第四十四条第三百五十一項 | 第四十四条第三百五十二項 | 第四十四条第三百五十三項 | 第四十四条第三百五十四項 | 第四十四条第三百五十五項 | 第四十四条第三百五十六項 | 第四十四条第三百五十七項 | 第四十四条第三百五十八項 | 第四十四条第三百五十九項 | 第四十四条第三百六十項 | 第四十四条第三百六十一項 | 第四十四条第三百六十二項 | 第四十四条第三百六十三項 | 第四十四条第三百六十四項 | 第四十四条第三百六十五項 | 第四十四条第三百六十六項 | 第四十四条第三百六十七項 | 第四十四条第三百六十八項 | 第四十四条第三百六十九項 | 第四十四条第三百七十項 | 第四十四条第三百七十一項 | 第四十四条第三百七十二項 | 第四十四条第三百七十三項 | 第四十四条第三百七十四項 | 第四十四条第三百七十五項 | 第四十四条第三百七十六項 | 第四十四条第三百七十七項 | 第四十四条第三百七十八項 | 第四十四条第三百七十九項 | 第四十四条第三百八十項 | 第四十四条第三百八十一項 | 第四十四条第三百八十二項 | 第四十四条第三百八十三項 | 第四十四条第三百八十四項 | 第四十四条第三百八十五項 | 第四十四条第三百八十六項 | 第四十四条第三百八十七項 | 第四十四条第三百八十八項 | 第四十四条第三百八十九項 | 第四十四条第三百九十項 | 第四十四条第三百九十一項 | 第四十四条第三百九十二項 | 第四十四条第三百九十三項 | 第四十四条第三百九十四項 | 第四十四条第三百九十五項 | 第四十四条第三百九十六項 | 第四十四条第三百九十七項 | 第四十四条第三百九十八項 | 第四十四条第三百九十九項 | 第四十四条第四百項 | 第四十四条第四百一項 | 第四十四条第四百二項 | 第四十四条第四百三項 | 第四十四条第四百四項 | 第四十四条第四百五項 | 第四十四条第四百六項 | 第四十四条第四百七項 | 第四十四条第四百八項 | 第四十四条第四百九項 | 第四十四条第四百十項 | 第四十四条第四百十一項 | 第四十四条第四百十二項 | 第四十四条第四百十三項 | 第四十四条第四百十四項 | 第四十四条第四百十五項 | 第四十四条第四百十六項 | 第四十四条第四百十七項 | 第四十四条第四百十八項 | 第四十四条第四百十九項 | 第四十四条第四百二十項 | 第四十四条第四百二十一項 | 第四十四条第四百二十二項 | 第四十四条第四百二十三項 | 第四十四条第四百二十四項 | 第四十四条第四百二十五項 | 第四十四条第四百二十六項 | 第四十四条第四百二十七項 | 第四十四条第四百二十八項 | 第四十四条第四百二十九項 | 第四十四条第四百三十項 | 第四十四条第四百三十一項 | 第四十四条第四百三十二項 | 第四十四条第四百三十三項 | 第四十四条第四百三十四項 | 第四十四条第四百三十五項 | 第四十四条第四百三十六項 | 第四十四条第四百三十七項 | 第四十四条第四百三十八項 | 第四十四条第四百三十九項 | 第四十四条第四百四十項 | 第四十四条第四百四十一項 | 第四十四条第四百四十二項 | 第四十四条第四百四十三項 | 第四十四条第四百四十四項 | 第四十四条第四百四十五項 | 第四十四条第四百四十六項 | 第四十四条第四百四十七項 | 第四十四条第四百四十八項 | 第四十四条第四百四十九項 | 第四十四条第四百五十項 | 第四十四条第四百五十一項 | 第四十四条第四百五十二項 | 第四十四条第四百五十三項 | 第四十四条第四百五十四項 | 第四十四条第四百五十五項 | 第四十四条第四百五十六項 | 第四十四条第四百五十七項 | 第四十四条第四百五十八項 | 第四十四条第四百五十九項 | 第四十四条第四百六十項 | 第四十四条第四百六十一項 | 第四十四条第四百六十二項 | 第四十四条第四百六十三項 | 第四十四条第四百六十四項 | 第四十四条第四百六十五項 | 第四十四条第四百六十六項 | 第四十四条第四百六十七項 | 第四十四条第四百六十八項 | 第四十四条第四百六十九項 | 第四十四条第四百七十項 | 第四十四条第四百七十一項 | 第四十四条第四百七十二項 | 第四十四条第四百七十三項 | 第四十四条第四百七十四項 | 第四十四条第四百七十五項 | 第四十四条第四百七十六項 | 第四十四条第四百七十七項 | 第四十四条第四百七十八項 | 第四十四条第四百七十九項 | 第四十四条第四百八十項 | 第四十四条第四百八十一項 | 第四十四条第四百八十二項 | 第四十四条第四百八十三項 | 第四十四条第四百八十四項 | 第四十四条第四百八十五項 | 第四十四条第四百八十六項 | 第四十四条第四百八十七項 | 第四十四条第四百八十八項 | 第四十四条第四百八十九項 | 第四十四条第四百九十項 | 第四十四条第四百九十一項 | 第四十四条第四百九十二項 | 第四十四条第四百九十三項 | 第四十四条第四百九十四項 | 第四十四条第四百九十五項 | 第四十四条第四百九十六項 | 第四十四条第四百九十七項 | 第四十四条第四百九十八項 | 第四十四条第四百九十九項 | 第四十四条第五百項 | 第四十四条第五百一項 | 第四十四条第五百二項 | 第四十四条第五百三項 | 第四十四条第五百四項 | 第四十四条第五百五項 | 第四十四条第五百六項 | 第四十四条第五百七項 | 第四十四条第五百八項 | 第四十四条第五百九項 | 第四十四条第五百十項 | 第四十四条第五百十一項 | 第四十四条第五百十二項 | 第四十四条第五百十三項 | 第四十四条第五百十四項 | 第四十四条第五百十五項 | 第四十四条第五百十六項 | 第四十四条第五百十七項 | 第四十四条第五百十八項 | 第四十四条第五百十九項 | 第四十四条第五百二十項 | 第四十四条第五百二十一項 | 第四十四条第五百二十二項 | 第四十四条第五百二十三項 | 第四十四条第五百二十四項 | 第四十四条第五百二十五項 | 第四十四条第五百二十六項 | 第四十四条第五百二十七項 | 第四十四条第五百二十八項 | 第四十四条第五百二十九項 | 第四十四条第五百三十項 | 第四十四条第五百三十一項 | 第四十四条第五百三十二項 | 第四十四条第五百三十三項 | 第四十四条第五百三十四項 | 第四十四条第五百三十五項 | 第四十四条第五百三十六項 | 第四十四条第五百三十七項 | 第四十四条第五百三十八項 | 第四十四条第五百三十九項 | 第四十四条第五百四十項 | 第四十四条第五百四十一項 | 第四十四条第五百四十二項 | 第四十四条第五百四十三項 | 第四十四条第五百四十四項 | 第四十四条第五百四十五項 | 第四十四条第五百四十六項 | 第四十四条第五百四十七項 | 第四十四条第五百四十八項 | 第四十四条第五百四十九項 | 第四十四条第五百五十項 | 第四十四条第五百五十一項 | 第四十四条第五百五十二項 | 第四十四条第五百五十三項 | 第四十四条第五百五十四項 | 第四十四条第五百五十五項 | 第四十四条第五百五十六項 | 第四十四条第五百五十七項 | 第四十四条第五百五十八項 | 第四十四条第五百五十九項 | 第四十四条第五百六十項 | 第四十四条第五百六十一項 | 第四十四条第五百六十二項 | 第四十四条第五百六十三項 | 第四十四条第五百六十四項 | 第四十四条第五百六十五項 | 第四十四条第五百六十六項 | 第四十四条第五百六十七項 | 第四十四条第五百六十八項 | 第四十四条第五百六十九項 | 第四十四条第五百七十項 | 第四十四条第五百七十一項 | 第四十四条第五百七十二項 | 第四十四条第五百七十三項 | 第四十四条第五百七十四項 | 第四十四条第五百七十五項 | 第四十四条第五百七十六項 | 第四十四条第五百七十七項 | 第四十四条第五百七十八項 | 第四十四条第五百七十九項 | 第四十四条第五百八十項 | 第四十四条第五百八十一項 | 第四十四条第五百八十二項 | 第四十四条第五百八十三項 | 第四十四条第五百八十四項 | 第四十四条第五百八十五項 | 第四十四条第五百八十六項 | 第四十四条第五百八十七項 | 第四十四条第五百八十八項 | 第四十四条第五百八十九項 | 第四十四条第五百九十項 | 第四十四条第五百九十一項 | 第四十四条第五百九十二項 | 第四十四条第五百九十三項 | 第四十四条第五百九十四項 | 第四十四条第五百九十五項 | 第四十四条第五百九十六項 | 第四十四条第五百九十七項 | 第四十四条第五百九十八項 | 第四十四条第五百九十九項 | 第四十四条第六百項 | 第四十四条第六百一項 | 第四十四条第六百二項 | 第四十四条第六百三項 | 第四十四条第六百四項 | 第四十四条第六百五項 | 第四十四条第六百六項 | 第四十四条第六百七項 | 第四十四条第六百八項 | 第四十四条第六百九項 | 第四十四条第六百十項 | 第四十四条第六百十一項 | 第四十四条第六百十二項 | 第四十四条第六百十三項 | 第四十四条第六百十四項 | 第四十四条第六百十五項 | 第四十四条第六百十六項 | 第四十四条第六百十七項 | 第四十四条第六百十八項 | 第四十四条第六百十九項 | 第四十四条第六百二十項 | 第四十四条第六百二十一項 | 第四十四条第六百二十二項 | 第四十四条第六百二十三項 | 第四十四条第六百二十四項 | 第四十四条第六百二十五項 | 第四十四条第六百二十六項 | 第四十四条第六百二十七項 | 第四十四条第六百二十八項 | 第四十四条第六百二十九項 | 第四十四条第六百三十項 | 第四十四条第六百三十一項 | 第四十四条第六百三十二項 | 第四十四条第六百三十三項 | 第四十四条第六百三十四項 | 第四十四条第六百三十五項 | 第四十四条第六百三十六項 | 第四十四条第六百三十七項 | 第四十四条第六百三十八項 | 第四十四条第六百三十九項 | 第四十四条第六百四十項 | 第四十四条第六百四十一項 | 第四十四条第六百四十二項 | 第四十四条第六百四十三項 | 第四十四条第六百四十四項 | 第四十四条第六百四十五項 | 第四十四条第六百四十六項 | 第四十四条第六百四十七項 | 第四十四条第六百四十八項 | 第四十四条第六百四十九項 | 第四十四条第六百五十項 | 第四十四条第六百五十一項 | 第四十四条第六百五十二項 | 第四十四条第六百五十三項 | 第四十四条第六百五十四項 | 第四十四条第六百五十五項 | 第四十四条第六百五十六項 | 第四十四条第六百五十七項 | 第四十四条第六百五十八項 | 第四十四条第六百五十九項 | 第四十四条第六百六十項 | 第四十四条第六百六十一項 | 第四十四条第六百六十二項 | 第四十四条第六百六十三項 | 第四十四条第六百六十四項 | 第四十四条第六百六十五項 | 第四十四条第六百六十六項 | 第四十四条第六百六十七項 | 第四十四条第六百六十八項 | 第四十四条第六百六十九項 | 第四十四条第六百七十項 | 第四十四条第六百七十一項 | 第四十四条第六百七十二項 | 第四十四条第六百七十三項 | 第四十四条第六百七十四項 | 第四十四条第六百七十五項 | 第四十四条第六百七十六項 | 第四十四条第六百七十七項 | 第四十四条第六百七十八項 | 第四十四条第六百七十九項 | 第四十四条第六百八十項 | 第四十四条第六百八十一項 | 第四十四条第六百八十二項 | 第四十四条第六百八十三項 | 第四十四条第六百八十四項 | 第四十四条第六百八十五項 | 第四十四条第六百八十六項 | 第四十四条第六百八十七項 | 第四十四条第六百八十八項 | 第四十四条第六百八十九項 | 第四十四条第六百九十項 | 第四十四条第六百九十一項 | 第四十四条第六百九十二項 | 第四十四条第六百九十三項 | 第四十四条第六百九十四項 | 第四十四条第六百九十五項 | 第四十四条第六百九十六項 | 第四十四条第六百九十七項 | 第四十四条第六百九十八項 | 第四十四条第六百九十九項 | 第四十四条第七百項 | 第四十四条第七百一項 | 第四十四条第七百二項 | 第四十四条第七百三項 | 第四十四条第七百四項 | 第四十四条第七百五項 | 第四十四条第七百六項 | 第四十四条第七百七項 | 第四十四条第七百八項 | 第四十四条第七百九項 | 第四十四条第七百十項 | 第四十四条第七百十一項 | 第四十四条第七百十二項 | 第四十四条第七百十三項 | 第四十四条第七百十四項 | 第四十四条第七百十五項 | 第四十四条第七百十六項 | 第四十四条第七百十七項 | 第四十四条第七百十八項 | 第四十四条第七百十九項 | 第四十四条第七百二十項 | 第四十四条第七百二十一項 | 第四十四条第七百二十二項 | 第四十四条第七百二十三項 | 第四十四条第七百二十四項 | 第四十四条第七百二十五項 | 第四十四条第七百二十六項 | 第四十四条第七百二十七項 | 第四十四条第七百二十八項 | 第四十四条第七百二十九項 | 第四十四条第七百三十項 | 第四十四条第七百三十一項 | 第四十四条第七百三十二項 | 第四十四条第七百三十三項 | 第四十四条第七百三十四項 | 第四十四条第七百三十五項 | 第四十四条第七百三十六項 | 第四十四条第七百三十七項 | 第四十四条第七百三十八項 | 第四十四条第七百三十九項 | 第四十四条第七百四十項 | 第四十四条第七百四十一項 | 第四十四条第七百四十二項 | 第四十四条第七百四十三項 | 第四十四条第七百四十四項 | 第四十四条第七百四十五項 | 第四十四条第七百四十六項 | 第四十四条第七百四十七項 | 第四十四条第七百四十八項 | 第四十四条第七百四十九項 | 第四十四条第七百五十項 | 第四十四条第七百五十一項 | 第四十四条第七百五十二項 | 第四十四条第七百五十三項 | 第四十四条第七百五十四項 | 第四十四条第七百五十五項 | 第四十四条第七百五十六項 | 第四十四条第七百五十七項 | 第四十四条第七百五十八項 | 第四十四条第七百五十九項 | 第四十四条第七百六十項 | 第四十四条第七百六十一項 | 第四十四条第七百六十二項 | 第四十四条第七百六十三項 | 第四十四条第七百六十四項 | 第四十四条第七百六十五項 | 第四十四条第七百六十六項 | 第四十四条第七百六十七項 | 第四十四条第七百六十八項 | 第四十四条第七百六十九項 | 第四十四条第七百七十項 | 第四十四条第七百七十一項 | 第四十四条第七百七十二項 | 第四十四条第七百七十三項 | 第四十四条第七百七十四項 | 第四十四条第七百七十五項 | 第四十四条第七百七十六項 | 第四十四条第七百七十七項 | 第四十四条第七百七十八項 | 第四十四条第七百七十九項 | 第四十四条第七百八十項 | 第四十四条第七百八十一項 | 第四十四条第七百八十二項 | 第四十四条第七百八十三項 | 第四十四条第七百八十四項 | 第四十四条第七百八十五項 | 第四十四条第七百八十六項 | 第四十四条第七百八十七項 | 第四十四条第七百八十八項 | 第四十四条第七百八十九項 | 第四十四条第七百九十項 | 第四十四条第七百九十一項 | 第四十四条第七百九十二項 | 第四十四条第七百九十三項 | 第四十四条第七百九十四項 | 第四十四条第七百九十五項 | 第四十四条第七百九十六項 | 第四十四条第七百九十七項 | 第四十四条第七百九十八項 | 第四十四条第七百九十九項 | 第四十四条第八百項 | 第四十四条第八百一項 | 第四十四条第八百二項 | 第四十四条第八百三項 | 第四十四条第八百四項 | 第四十四条第八百五項 | 第四十四条第八百六項 | 第四十四条第八百七項 | 第四十四条第八百八項 | 第四十四条第八百九項 | 第四十四条第八百十項 | 第四十四条第八百十一項 | 第四十四条第八百十二項 | 第四十四条第八百十三項 | 第四十四条第八百十四項 | 第四十四条第八百十五項 | 第四十四条第八百十六項 | 第四十四条第八百十七項 | 第四十四条第八百十八項 | 第四十四条第八百十九項 | 第四十四条第八百二十項 | 第四十四条第八百二十一項 | 第四十四条第八百二十二項 | 第四十四条第八百二十三項 | 第四十四条第八百二十四項 | 第四十四条第八百二十五項 | 第四十四条第八百二十六項 | 第四十四条第八百二十七項 | 第四十四条第八百二十八項 | 第四十四条第八百二十九項 | 第四十四条第八百三十項 | 第四十四条第八百三十一項 | 第四十四条第八百三十二項 | 第四十四条第八百三十三項 | 第四十四条第八百三十四項 | 第四十四条第八百三十五項 | 第四十四条第八百三十六項 | 第四十四条第八百三十七項 | 第四十四条第八百三十八項 | 第四十四条第八百三十九項 | 第四十四条第八百四十項 | 第四十四条第八百四十一項 | 第四十四条第八百四十二項 | 第四十四条第八百四十三項 | 第四十四条第八百四十四項 | 第四十四条第八百四十五項 | 第四十四条第八百四十六項 | 第四十四条第八百四十七項 | 第四十四条第八百四十八項 | 第四十四条第八百四十九項 | 第四十四条第八百五十項 | 第四十四条第八百五十一項 | 第四十四条第八百五十二項 | 第四十四条第八百五十三項 | 第四十四条第八百五十四項 | 第四十四条第八百五十五項 | 第四十四条第八百五十六項 | 第四十四条第八百五十七項 | 第四十四条第八百五十八項 | 第四十四条第八百五十九項 | 第四十四条第八百六十項 | 第四十四条第八百六十一項 | 第四十四条第八百六十二項 | 第四十四条第八百六十三項 | 第四十四条第八百六十四項 | 第四十四条第八百六十五項 | 第四十四条第八百六十六項 | 第四十四条第八百六十七項 | 第四十四条第八百六十八項 | 第四十四条第八百六十九項 | 第四十四条第八百七十項 | 第四十四条第八百七十一項 | 第四十四条第八百七十二項 | 第四十四条第八百七十三項 | 第四十四条第八百七十四項 | 第四十四条第八百七十五項 | 第四十四条第八百七十六項 | 第四十四条第八百七十七項 | 第四十四条第八百七十八項 | 第四十四条第八百七十九項 | 第四十四条第八百八十項 | 第四十四条第八百八十一項 | 第四十四条第八百八十二項 | 第四十四条第八百八十三項 | 第四十四条第八百八十四項 | 第四十四条第八百八十五項 | 第四十四条第八百八十六項 | 第四十四条第八百八十七項 | 第四十四条第八百八十八項 | 第四十四条第八百八十九項 | 第四十四条第八百九十項 | 第四十四条第八百九十一項 | 第四十四条第八百九十二項 | 第四十四条第八百九十三項 | 第四十四条第八百九十四項 | 第四十四条第八百九十五項 | 第四十四条第八百九十六項 | 第四十四条第八百九十七項 | 第四十四条第八百九十八項 | 第四十四条第八百九十九項 | 第四十四条第九百項 | 第四十四条第九百一項 | 第四十四条第九百二項 | 第四十四条第九百三項 | 第四十四条第九百四項 | 第四十四条第九百五項 | 第四十四条第九百六項 | 第四十四条第九百七項 | 第四十四条第九百八項 | 第四十四条第九百九項 | 第四十四条第九百十項 | 第四十四条第九百十一項 | 第四十四条第九百十二項 | 第四十四条第九百十三項 | 第四十四条第九百十四項 | 第四十四条第九百十五項 | 第四十四条第九百十六項 | 第四十四条第九百十七項 | 第四十四条第九百十八項 | 第四十四条第九百十九項 | 第四十四条第九百二十項 | 第四十四条第九百二十一項 | 第四十四条第九百二十二項 | 第四十四条第九百二十三項 | 第四十四条第九百二十四項 | 第四十四条第九百二十五項 | 第四十四条第九百二十六項 | 第四十四条第九百二十七項 | 第四十四条第九百二十八項 | 第四十四条第九百二十九項 | 第四十四条第九百三十項 | 第四十四条第九百三十一項 | 第四十四条第九百三十二項 | 第四十四条第九百三十三項 | 第四十四条第九百三十四項 | 第四十四条第九百三十五項 | 第四十四条第九百三十六項 | 第四十四条第九百三十七項 | 第四十四条第九百三十八項 | 第四十四条第九百三十九項 | 第四十四条第九百四十項 | 第四十四条第九百四十一項 | 第四十四条第九百四十二項 | 第四十四条第九百四十三項 | 第四十四条第九百四十四項 | 第四十四条第九百四十五項 | 第四十四条第九百四十六項 | 第四十四条第九百四十七項 | 第四十四条第九百四十八項 | 第四十四条第九百四十九項 | 第四十四条第九百五十項 | 第四十四条第九百五十一項 | 第四十四条第九百五十二項 | 第四十四条第九百五十三項 | 第四十四条第九百五十四項 | 第四十四条第九百五十五項 | 第四十四条第九百五十六項 | 第四十四条第九百五十七項 | 第四十四条第九百五十八項 | 第四十四条第九百五十九項 | 第四十四条第九百六十項 | 第四十四条第九百六十一項 | 第四十四条第九百六十二項 | 第四十四条第九百六十三項 | 第四十四条第九百六十四項 | 第四十四条第九百六十五項 | 第四十四条第九百六十六項 | 第四十四条第九百六十七項 | 第四十四条第九百六十八項 | 第四十四条第九百六十九項 | 第四十四条第九百七十項 | 第四十四条第九百七十一項 | 第四十四条第九百七十二項 | 第四十四条第九百七十三項 | 第四十四条第九百七十四項 | 第四十四条第九百七十五項 | 第四十四条第九百七十六項 | 第四十四条第九百七十七項 | 第四十四条第九百七十八項 | 第四十四条第九百七十九項 | 第四十四条第九百八十項 | 第四十四条第九百八十一項 | 第四十四条第九百八十二項 | 第四十四条第九百八十三項 | 第四十四条第九百八十四項 | 第四十四条第九百八十五項 | 第四十四条第九百八十六項 | 第四十四条第九百八十七項 | 第四十四条第九百八十八項 | 第四十四条第九百八十九項 | 第四十四条第九百九十項 | 第四十四条第九百九十一項 | 第四十四条第九百九十二項 | 第四十四条第九百九十三項 | 第四十四条第九百九十四項 | 第四十四条第九百九十五項 | 第四十四条第九百九十六項 | 第四十四条第九百九十七項 | 第四十四条第九百九十八項 | 第四十四条第九百九十九項 | 第四十四条第千項 | 第四十四条第千一項 | 第四十四条第千二項 | 第四十四条第千三項 | 第四十四条第千四項 | 第四十四条第千五項 | 第四十四条第千六項 | 第四十四条第千七項 | 第四十四条第千八項 | 第四十四条第千九項 | 第四十四条第千十項 | 第四十四条第千十一項 | 第四十四条第千十二項 | 第四十四条第千十三項 | 第四十四条第千十四項 | 第四十四条第千十五項 | 第四十四条第千十六項 | 第四十四条第千十七項 | 第四十四条第千十八項 | 第四十四条第千十九項 | 第四十四条第千二十項 | 第四十四条第千二十一項 | 第四十四条第千二十二項 | 第四十四条第千二十三項 | 第四十四条第千二十四項 | 第四十四条第千二十五項 | 第四十四条第千二十六項 | 第四十四条第千二十七項 | 第四十四条第千二十八項 | 第四十四条第千二十九項 | 第四十四条第千三十項 | 第四十四条第千三十一項 | 第四十四条第千三十二項 | 第四十四条第千三十三項 | 第四十四条第千三十四項 | 第四十四条第千三十五項 | 第四十四条第千三十六項 | 第四十四条第千三十七項 | 第四十四条第千三十八項 | 第四十四条第千三十九項 | 第四十四条第千四十項 | 第四十四条第千四十一項 | 第四十四条第千四十二項 | 第四十四条第千四十三項 | 第四十四条第千四十四項 | 第四十四条第千四十五項 | 第四十四条第千四十六項 | 第四十四条第千四十七項 | 第四十四条第千四十八項 | 第四十四条第千四十九項 | 第四十四条第千五十項 | 第四十四条第千五十一項 | 第四十四条第千五十二項 | 第四十四条第千五十三項 | 第四十四条第千五十四項 | 第四十四条第千五十五項 | 第四十四条第千五十六項 | 第四十四条第千五十七項 | 第四十四条第千五十八項 | 第四十四条第千五十九項 | 第四十四条第千六十項 | 第四十四条第千六十一項 | 第四十四条第千六十二項 | 第四十四条第千六十三項 | 第四十四条第千六十四項 | 第四十四条第千六十五項 | 第四十四条第千六十六項 | 第四十四条第千六十七項 | 第四十四条第千六十八項 | 第四十四条第千六十九項 | 第四十四条第千七十項 | 第四十四条第千七十一項 | 第四十四条第千七十二項 | 第四十四条第千七十三項 | 第四十四条第千七十四項 | 第四十四条第千七十五項 | 第四十四条第千七十六項 | 第四十四条第千七十七項 | 第四十四条第千七十八項 | 第四十四条第千七十九項 | 第四十四条第千八十項 | 第四十四条第千八十一項 | 第四十四条第千八十二項 | 第四十四条第千八十三項 | 第四十四条第千八十四項 | 第四十四条第千八十五項 | 第四十四条第千八十六項 | 第四十四条第千八十七項 | 第四十四条第千八十八項 | 第四十四条第千八十九項 |

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | | 設備区分 | | | 機器名称 | 機種 | 申請回 | ＤＢ区分 | ＳＡ区分 | 耐震設計 | 兼用（主従） | 共用（主従） | 備考 | 第四条第一項 | 第四条第二項 | 第四条第三項 | 第五条第一項（注2）第一項 | 第六条第一項 | 第六条第二項 | 第六条第三項 | 第七条第一項（注2）第一項 | 第八条第一項（注2）第一項 | 第八条第二項 | 第八条第三項 | 第九条第一項 | 第十条第一項 | 第十条第一項第一号 | 第十条第一項第二号 | 第十条第一項第三号 | 第十条第一項第四号 | 第十条第一項第五号 | 第十条第一項第六号 | 第十条第一項第七号 | 第十条第一項第八号 | 第十条第一項第九号 | 第十条第一項第十号 | 第十条第一項第十一号 | 第十条第一項第十二号 | 第十条第一項第十三号 | 第十条第一項第十四号 | 第十条第一項第十五号 | 第十条第一項第十六号 | 第十条第一項第十七号 | 第十条第一項第十八号 | 第十条第一項第十九号 | 第十条第一項第二十号 | 第十条第一項第二十一号 | 第十条第一項第二十二号 | 第十条第一項第二十三号 | 第十条第一項第二十四号 | 第十条第一項第二十五号 | 第十条第一項第二十六号 | 第十条第一項第二十七号 | 第十条第一項第二十八号 | 第十条第一項第二十九号 | 第十条第一項第三十号 | 第十条第一項第三十一号 | 第十条第一項第三十二号 | 第十条第一項第三十三号 | 第十条第一項第三十四号 | 第十条第一項第三十五号 | 第十条第一項第三十六号 | 第十条第一項第三十七号 | 第十条第一項第三十八号 | 第十条第一項第三十九号 | 第十条第一項第四十号 | 第十条第一項第四十一号 | 第十条第一項第四十二号 | 第十条第一項第四十三号 | 第十条第一項第四十四号 |
|---|---|---

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | | 設備区分 | | 機器名称 | 機種 | 申請回 | ＤＢ区分 | ＳＡ区分 | 耐震設計 | 共用（主従） | 共用（主従） | 備考 | 第二十一条第一項 | 第二十一条第二項 | 第二十一条第三項 | 第二十一条第四項 | 第二十二条第一項 | 第二十二条第二項第一号 | 第二十二条第二項第二号 | 第二十二条第二項第三号 | 第二十二条第二項第四号 | 第二十二条第二項第五号 | 第二十二条第二項第六号 | 第二十二条第三項 | 第二十三条第一項 | 第二十三条第二項 | 第二十三条第三項 | 第二十四条第一項 | 第二十四条第二項第一号 | 第二十四条第二項第二号 | 第二十四条第二項第三号 | 第二十四条第二項第四号 | 第二十四条第二項第五号 | 第二十四条第三項第一号 | 第二十四条第三項第二号 | 第二十四条第三項第三号 | 第二十四条第三項第四号 | 第二十四条第三項第五号 | 第二十五条第一項 | 第二十六条第一項 | 第二十六条第二項 | 第二十七条第一項 | 第二十七条第二項 | 第二十八条第一項第一号 | 第二十八条第一項第二号 | 第二十八条第一項第三号 | 第二十八条第一項第四号 | 第二十八条第二項 | 第二十九条第一項 | 第二十九条第二項 | 第二十九条第三項第一号 | 第二十九条第三項第二号 | 第二十九条第三項第三号 | 第二十九条第四項 | 第三十条第一項 | 第三十条第二項 | 第三十一条第一項 | 第三十一条第二項 | 第三十二条第一項第一号（注1） | 第三十二条第一項第二号（注1） | 第三十二条第一項第一号 | 第三十二条第一項第二号 | 第三十二条第一項第三号 | 第三十二条第一項第四号 | 第三十二条第二項 | 第三十三条第一項第一号 | 第三十三条第一項第二号 | 第三十三条第一項第三号 | 第三十三条第二項第一号 | 第三十三条第二項第二号 | 第三十三条第二項第三号 | 第三十三条第二項第四号 | 第三十三条第二項第五号 | 第三十三条第三項 | 第三十四条第一項 | 第三十四条第二項 | 第三十四条第三項 | 第三十五条第一項 | 第三十五条第二項 | 第三十五条第三項 | 第三十五条第四項 | 第三十六条第一項第一号 | 第三十六条第一項第二号 | 第三十六条第一項第三号 | 第三十六条第一項第四号 | 第三十六条第一項第五号 | 第三十六条第一項第六号 | 第三十六条第一項第七号 | 第三十六条第二項 | 第三十七条第一項第一号 | 第三十七条第一項第二号 | 第三十七条第一項第三号 | 第三十七条第二項第一号 | 第三十七条第二項第二号 | 第三十七条第二項第三号 | 第三十七条第二項第四号 | 第三十七条第二項第五号 | 第三十七条第三項第一号 | 第三十七条第三項第二号 | 第三十七条第三項第三号 | 第三十七条第三項第四号 | 第三十七条第三項第五号 | 第三十七条第三項第六号 | 第三十七条第三項第七号 | 第三十七条第四項第一号 | 第三十七条第四項第二号 | 第三十七条第四項第三号 | 第三十七条第四項第四号 | 第三十七条第四項第五号 | 第三十七条第四項第六号 | 第三十七条第四項第七号 | 第三十七条第四項第八号 | 第三十七条第四項第九号 | 第三十七条第四項第十号 | 第三十七条第四項第十一号 | 第三十七条第四項第十二号 | 第三十七条第四項第十三号 | 第三十七条第四項第十四号 | 第三十七条第四項第十五号 | 第三十七条第四項第十六号 | 第三十七条第四項第十七号 | 第三十七条第四項第十八号 | 第三十七条第四項第十九号 | 第三十七条第四項第二十号 | 第三十七条第四項第二十一号 | 第三十七条第四項第二十二号 | 第三十七条第四項第二十三号 | 第三十八条第一項第一号 | 第三十八条第一項第二号 | 第三十八条第一項第三号 | 第三十八条第一項第四号 | 第三十八条第一項第五号 | 第三十八条第一項第六号 | 第三十八条第一項第七号 | 第三十八条第一項第八号 | 第三十八条第一項第九号 | 第三十八条第一項第十号 | 第三十八条第一項第十一号 | 第三十八条第一項第十二号 | 第三十八条第一項第十三号 | 第三十八条第一項第十四号 | 第三十八条第一項第十五号 | 第三十八条第一項第十六号 | 第三十八条第一項第十七号 | 第三十八条第一項第十八号 | 第三十八条第一項第十九号 | 第三十八条第一項第二十号 | 第三十八条第一項第二十一号 | 第三十八条第一項第二十二号 | 第三十八条第一項第二十三号 | 第三十八条第一項第二十四号 | 第三十八条第一項第二十五号 | 第三十八条第一項第二十六号 | 第三十八条第一項第二十七号 | 第三十八条第一項第二十八号 | 第三十八条第一項第二十九号 | 第三十八条第一項第三十号 | 第三十八条第一項第三十一号 | 第三十八条第一項第三十二号 | 第三十八条第一項第三十三号 | 第三十八条第一項第三十四号 | 第三十八条第一項第三十五号 | 第三十八条第一項第三十六号 | 第三十八条第一項第三十七号 | 第三十八条第一項第三十八号 | 第三十八条第一項第三十九号 | 第三十八条第一項第四十号 | 第三十八条第一項第四十一号 | 第三十八条第一項第四十二号 | 第三十八条第一項第四十三号 | 第三十八条第一項第四十四号 | 第三十八条第一項第四十五号 | 第三十八条第一項第四十六号 | 第三十八条第一項第四十七号 | 第三十八条第一項第四十八号 | 第三十八条第一項第四十九号 | 第三十八条第一項第五十号 | 第三十八条第一項第五十一号 | 第三十八条第一項第五十二号 | 第三十八条第一項第五十三号 | 第三十八条第一項第五十四号 | 第三十八条第一項第五十五号 | 第三十八条第一項第五十六号 | 第三十八条第一項第五十七号 | 第三十八条第一項第五十八号 | 第三十八条第一項第五十九号 | 第三十八条第一項第六十号 | 第三十八条第一項第六十一号 | 第三十八条第一項第六十二号 | 第三十八条第一項第六十三号 | 第三十八条第一項第六十四号 | 第三十八条第一項第六十五号 | 第三十八条第一項第六十六号 | 第三十八条第一項第六十七号 | 第三十八条第一項第六十八号 | 第三十八条第一項第六十九号 | 第三十八条第一項第七十号 | 第三十八条第一項第七十一号 | 第三十八条第一項第七十二号 | 第三十八条第一項第七十三号 | 第三十八条第一項第七十四号 | 第三十八条第一項第七十五号 | 第三十八条第一項第七十六号 | 第三十八条第一項第七十七号 | 第三十八条第一項第七十八号 | 第三十八条第一項第七十九号 | 第三十八条第一項第八十号 | 第三十八条第一項第八十一号 | 第三十八条第一項第八十二号 | 第三十八条第一項第八十三号 | 第三十八条第一項第八十四号 | 第三十八条第一項第八十五号 | 第三十八条第一項第八十六号 | 第三十八条第一項第八十七号 | 第三十八条第一項第八十八号 | 第三十八条第一項第八十九号 | 第三十八条第一項第九十号 | 第三十八条第一項第九十一号 | 第三十八条第一項第九十二号 | 第三十八条第一項第九十三号 | 第三十八条第一項第九十四号 | 第三十八条第一項第九十五号 | 第三十八条第一項第九十六号 | 第三十八条第一項第九十七号 | 第三十八条第一項第九十八号 | 第三十八条第一項第九十九号 | 第三十八条第一項第百号 | 第三十八条第一項第百一号 | 第三十八条第一項第百二号 | 第三十八条第一項第百三号 | 第三十八条第一項第百四号 | 第三十八条第一項第百五号 | 第三十八条第一項第百六号 | 第三十八条第一項第百七号 | 第三十八条第一項第百八号 | 第三十八条第一項第百九号 | 第三十八条第一項第百十号 | 第三十八条第一項第百十一号 | 第三十八条第一項第百十二号 | 第三十八条第一項第百十三号 | 第三十八条第一項第百十四号 | 第三十八条第一項第百十五号 | 第三十八条第一項第百十六号 | 第三十八条第一項第百十七号 | 第三十八条第一項第百十八号 | 第三十八条第一項第百十九号 | 第三十八条第一項第百二十号 | 第三十八条第一項第百二十一号 | 第三十八条第一項第百二十二号 | 第三十八条第一項第百二十三号 | 第三十八条第一項第百二十四号 | 第三十八条第一項第百二十五号 | 第三十八条第一項第百二十六号 | 第三十八条第一項第百二十七号 | 第三十八条第一項第百二十八号 | 第三十八条第一項第百二十九号 | 第三十八条第一項第百三十号 | 第三十八条第一項第百三十一号 | 第三十八条第一項第百三十二号 | 第三十八条第一項第百三十三号 | 第三十八条第一項第百三十四号 | 第三十八条第一項第百三十五号 | 第三十八条第一項第百三十六号 | 第三十八条第一項第百三十七号 | 第三十八条第一項第百三十八号 | 第三十八条第一項第百三十九号 | 第三十八条第一項第百四十号 | 第三十八条第一項第百四十一号 | 第三十八条第一項第百四十二号 | 第三十八条第一項第百四十三号 | 第三十八条第一項第百四十四号 | 第三十八条第一項第百四十五号 | 第三十八条第一項第百四十六号 | 第三十八条第一項第百四十七号 | 第三十八条第一項第百四十八号 | 第三十八条第一項第百四十九号 | 第三十八条第一項第百五十号 | 第三十八条第一項第百五十一号 | 第三十八条第一項第百五十二号 | 第三十八条第一項第百五十三号 | 第三十八条第一項第百五十四号 | 第三十八条第一項第百五十五号 | 第三十八条第一項第百五十六号 | 第三十八条第一項第百五十七号 | 第三十八条第一項第百五十八号 | 第三十八条第一項第百五十九号 | 第三十八条第一項第百六十号 | 第三十八条第一項第百六十一号 | 第三十八条第一項第百六十二号 | 第三十八条第一項第百六十三号 | 第三十八条第一項第百六十四号 | 第三十八条第一項第百六十五号 | 第三十八条第一項第百六十六号 | 第三十八条第一項第百六十七号 | 第三十八条第一項第百六十八号 | 第三十八条第一項第百六十九号 | 第三十八条第一項第百七十号 | 第三十八条第一項第百七十一号 | 第三十八条第一項第百七十二号 | 第三十八条第一項第百七十三号 | 第三十八条第一項第百七十四号 | 第三十八条第一項第百七十五号 | 第三十八条第一項第百七十六号 | 第三十八条第一項第百七十七号 | 第三十八条第一項第百七十八号 | 第三十八条第一項第百七十九号 | 第三十八条第一項第百八十号 | 第三十八条第一項第百八十一号 | 第三十八条第一項第百八十二号 | 第三十八条第一項第百八十三号 | 第三十八条第一項第百八十四号 | 第三十八条第一項第百八十五号 | 第三十八条第一項第百八十六号 | 第三十八条第一項第百八十七号 | 第三十八条第一項第百八十八号 | 第三十八条第一項第百八十九号 | 第三十八条第一項第百九十号 | 第三十八条第一項第百九十一号 | 第三十八条第一項第百九十二号 | 第三十八条第一項第百九十三号 | 第三十八条第一項第百九十四号 | 第三十八条第一項第百九十五号 | 第三十八条第一項第百九十六号 | 第三十八条第一項第百九十七号 | 第三十八条第一項第百九十八号 | 第三十八条第一項第百九十九号 | 第三十八条第一項第二百号 | 第三十八条第一項第二百一号 | 第三十八条第一項第二百二号 | 第三十八条第一項第二百三号 | 第三十八条第一項第二百四号 | 第三十八条第一項第二百五号 | 第三十八条第一項第二百六号 | 第三十八条第一項第二百七号 | 第三十八条第一項第二百八号 | 第三十八条第一項第二百九号 | 第三十八条第一項第二百十号 | 第三十八条第一項第二百十一号 | 第三十八条第一項第二百十二号 | 第三十八条第一項第二百十三号 | 第三十八条第一項第二百十四号 | 第三十八条第一項第二百十五号 | 第三十八条第一項第二百十六号 | 第三十八条第一項第二百十七号 | 第三十八条第一項第二百十八号 | 第三十八条第一項第二百十九号 | 第三十八条第一項第二百二十号 | 第三十八条第一項第二百二十一号 | 第三十八条第一項第二百二十二号 | 第三十八条第一項第二百二十三号 | 第三十八条第一項第二百二十四号 | 第三十八条第一項第二百二十五号 | 第三十八条第一項第二百二十六号 | 第三十八条第一項第二百二十七号 | 第三十八条第一項第二百二十八号 | 第三十八条第一項第二百二十九号 | 第三十八条第一項第二百三十号 | 第三十八条第一項第二百三十一号 | 第三十八条第一項第二百三十二号 | 第三十八条第一項第二百三十三号 | 第三十八条第一項第二百三十四号 | 第三十八条第一項第二百三十五号 | 第三十八条第一項第二百三十六号 | 第三十八条第一項第二百三十七号 | 第三十八条第一項第二百三十八号 | 第三十八条第一項第二百三十九号 | 第三十八条第一項第二百四十号 | 第三十八条第一項第二百四十一号 | 第三十八条第一項第二百四十二号 | 第三十八条第一項第二百四十三号 | 第三十八条第一項第二百四十四号 | 第三十八条第一項第二百四十五号 | 第三十八条第一項第二百四十六号 | 第三十八条第一項第二百四十七号 | 第三十八条第一項第二百四十八号 | 第三十八条第一項第二百四十九号 | 第三十八条第一項第二百五十号 | 第三十八条第一項第二百五十一号 | 第三十八条第一項第二百五十二号 | 第三十八条第一項第二百五十三号 | 第三十八条第一項第二百五十四号 | 第三十八条第一項第二百五十五号 | 第三十八条第一項第二百五十六号 | 第三十八条第一項第二百五十七号 | 第三十八条第一項第二百五十八号 | 第三十八条第一項第二百五十九号 | 第三十八条第一項第二百六十号 | 第三十八条第一項第二百六十一号 | 第三十八条第一項第二百六十二号 | 第三十八条第一項第二百六十三号 | 第三十八条第一項第二百六十四号 | 第三十八条第一項第二百六十五号 | 第三十八条第一項第二百六十六号 | 第三十八条第一項第二百六十七号 | 第三十八条第一項第二百六十八号 | 第三十八条第一項第二百六十九号 | 第三十八条第一項第二百七十号 | 第三十八条第一項第二百七十一号 | 第三十八条第一項第二百七十二号 | 第三十八条第一項第二百七十三号 | 第三十八条第一項第二百七十四号 | 第三十八条第一項第二百七十五号 | 第三十八条第一項第二百七十六号 | 第三十八条第一項第二百七十七号 | 第三十八条第一項第二百七十八号 | 第三十八条第一項第二百七十九号 | 第三十八条第一項第二百八十号 | 第三十八条第一項第二百八十一号 | 第三十八条第一項第二百八十二号 | 第三十八条第一項第二百八十三号 | 第三十八条第一項第二百八十四号 | 第三十八条第一項第二百八十五号 | 第三十八条第一項第二百八十六号 | 第三十八条第一項第二百八十七号 | 第三十八条第一項第二百八十八号 | 第三十八条第一項第二百八十九号 | 第三十八条第一項第二百九十号 | 第三十八条第一項第二百九十一号 | 第三十八条第一項第二百九十二号 | 第三十八条第一項第二百九十三号 | 第三十八条第一項第二百九十四号 | 第三十八条第一項第二百九十五号 | 第三十八条第一項第二百九十六号 | 第三十八条第一項第二百九十七号 | 第三十八条第一項第二百九十八号 | 第三十八条第一項第二百九十九号 | 第三十八条第一項第三百号 | 第三十八条第一項第三百一号 | 第三十八条第一項第三百二号 | 第三十八条第一項第三百三号 | 第三十八条第一項第三百四号 | 第三十八条第一項第三百五号 | 第三十八条第一項第三百六号 | 第三十八条第一項第三百七号 | 第三十八条第一項第三百八号 | 第三十八条第一項第三百九号 | 第三十八条第一項第三百十号 | 第三十八条第一項第三百十一号 | 第三十八条第一項第三百十二号 | 第三十八条第一項第三百十三号 | 第三十八条第一項第三百十四号 | 第三十八条第一項第三百十五号 | 第三十八条第一項第三百十六号 | 第三十八条第一項第三百十七号 | 第三十八条第一項第三百十八号 | 第三十八条第一項第三百十九号 | 第三十八条第一項第三百二十号 | 第三十八条第一項第三百二十一号 | 第三十八条第一項第三百二十二号 | 第三十八条第一項第三百二十三号 | 第三十八条第一項第三百二十四号 | 第三十八条第一項第三百二十五号 | 第三十八条第一項第三百二十六号 | 第三十八条第一項第三百二十七号 | 第三十八条第一項第三百二十八号 | 第三十八条第一項第三百二十九号 | 第三十八条第一項第三百三十号 | 第三十八条第一項第三百三十一号 | 第三十八条第一項第三百三十二号 | 第三十八条第一項第三百三十三号 | 第三十八条第一項第三百三十四号 | 第三十八条第一項第三百三十五号 | 第三十八条第一項第三百三十六号 | 第三十八条第一項第三百三十七号 | 第三十八条第一項第三百三十八号 | 第三十八条第一項第三百三十九号 | 第三十八条第一項第三百四十号 | 第三十八条第一項第三百四十一号 | 第三十八条第一項第三百四十二号 | 第三十八条第一項第三百四十三号 | 第三十八条第一項第三百四十四号 | 第三十八条第一項第三百四十五号 | 第三十八条第一項第三百四十六号 | 第三十八条第一項第三百四十七号 | 第三十八条第一項第三百四十八号 | 第三十八条第一項第三百四十九号 | 第三十八条第一項第三百五十号 | 第三十八条第一項第三百五十一号 | 第三十八条第一項第三百五十二号 | 第三十八条第一項第三百五十三号 | 第三十八条第一項第三百五十四号 | 第三十八条第一項第三百五十五号 | 第三十八条第一項第三百五十六号 | 第三十八条第一項第三百五十七号 | 第三十八条第一項第三百五十八号 | 第三十八条第一項第三百五十九号 | 第三十八条第一項第三百六十号 | 第三十八条第一項第三百六十一号 | 第三十八条第一項第三百六十二号 | 第三十八条第一項第三百六十三号 | 第三十八条第一項第三百六十四号 | 第三十八条第一項第三百六十五号 | 第三十八条第一項第三百六十六号 | 第三十八条第一項第三百六十七号 | 第三十八条第一項第三百六十八号 | 第三十八条第一項第三百六十九号 | 第三十八条第一項第三百七十号 | 第三十八条第一項第三百七十一号 | 第三十八条第一項第三百七十二号 | 第三十八条第一項第三百七十三号 | 第三十八条第一項第三百七十四号 | 第三十八条第一項第三百七十五号 | 第三十八条第一項第三百七十六号 | 第三十八条第一項第三百七十七号 | 第三十八条第一項第三百七十八号 | 第三十八条第一項第三百七十九号 | 第三十八条第一項第三百八十号 | 第三十八条第一項第三百八十一号 | 第三十八条第一項第三百八十二号 | 第三十八条第一項第三百八十三号 | 第三十八条第一項第三百八十四号 | 第三十八条第一項第三百八十五号 | 第三十八条第一項第三百八十六号 | 第三十八条第一項第三百八十七号 | 第三十八条第一項第三百八十八号 | 第三十八条第一項第三百八十九号 | 第三十八条第一項第三百九十号 | 第三十八条第一項第三百九十一号 | 第三十八条第一項第三百九十二号 | 第三十八条第一項第三百九十三号 | 第三十八条第一項第三百九十四号 | 第三十八条第一項第三百九十五号 | 第三十八条第一項第三百九十六号 | 第三十八条第一項第三百九十七号 | 第三十八条第一項第三百九十八号 | 第三十八条第一項第三百九十九号 | 第三十八条第一項第四百号 | 第三十八条第一項第四百一号 | 第三十八条第一項第四百二号 | 第三十八条第一項第四百三号 | 第三十八条第一項第四百四号 | 第三十八条第一項第四百五号 | 第三十八条第一項第四百六号 | 第三十八条第一項第四百七号 | 第三十八条第一項第四百八号 | 第三十八条第一項第四百九号 | 第三十八条第一項第四百十号 | 第三十八条第一項第四百十一号 | 第三十八条第一項第四百十二号 | 第三十八条第一項第四百十三号 | 第三十八条第一項第四百十四号 | 第三十八条第一項第四百十五号 | 第三十八条第一項第四百十六号 | 第三十八条第一項第四百十七号 | 第三十八条第一項第四百十八号 | 第三十八条第一項第四百十九号 | 第三十八条第一項第四百二十号 | 第三十八条第一項第四百二十一号 | 第三十八条第一項第四百二十二号 | 第三十八条第一項第四百二十三号 | 第三十八条第一項第四百二十四号 | 第三十八条第一項第四百二十五号 | 第三十八条第一項第四百二十六号 | 第三十八条第一項第四百二十七号 | 第三十八条第一項第四百二十八号 | 第三十八条第一項第四百二十九号 | 第三十八条第一項第四百三十号 | 第三十八条第一項第四百三十一号 | 第三十八条第一項第四百三十二号 | 第三十八条第一項第四百三十三号 | 第三十八条第一項第四百三十四号 | 第三十八条第一項第四百三十五号 | 第三十八条第一項第四百三十六号 | 第三十八条第一項第四百三十七号 | 第三十八条第一項第四百三十八号 | 第三十八条第一項第四百三十九号 | 第三十八条第一項第四百四十号 | 第三十八条第一項第四百四十一号 | 第三十八条第一項第四百四十二号 | 第三十八条第一項第四百四十三号 | 第三十八条第一項第四百四十四号 | 第三十八条第一項第四百四十五号 | 第三十八条第一項第四百四十六号 | 第三十八条第一項第四百四十七号 | 第三十八条第一項第四百四十八号 | 第三十八条第一項第四百四十九号 | 第三十八条第一項第四百五十号 | 第三十八条第一項第四百五十一号 | 第三十八条第一項第四百五十二号 | 第三十八条第一項第四百五十三号 | 第三十八条第一項第四百五十四号 | 第三十八条第一項第四百五十五号 | 第三十八条第一項第四百五十六号 | 第三十八条第一項第四百五十七号 | 第三十八条第一項第四百五十八号 | 第三十八条第一項第四百五十九号 | 第三十八条第一項第四百六十号 | 第三十八条第一項第四百六十一号 | 第三十八条第一項第四百六十二号 | 第三十八条第一項第四百六十三号 | 第三十八条第一項第四百六十四号 | 第三十八条第一項第四百六十五号 | 第三十八条第一項第四百六十六号 | 第三十八条第一項第四百六十七号 | 第三十八条第一項第四百六十八号 | 第三十八条第一項第四百六十九号 | 第三十八条第一項第四百七十号 | 第三十八条第一項第四百七十一号 | 第三十八条第一項第四百七十二号 | 第三十八条第一項第四百七十三号 | 第三十八条第一項第四百七十四号 | 第三十八条第一項第四百七十五号 | 第三十八条第一項第四百七十六号 | 第三十八条第一項第四百七十七号 | 第三十八条第一項第四百七十八号 | 第三十八条第一項第四百七十九号 | 第三十八条第一項第四百八十号 | 第三十八条第一項第四百八十一号 | 第三十八条第一項第四百八十二号 | 第三十八条第一項第四百八十三号 | 第三十八条第一項第四百八十四号 | 第三十八条第一項第四百八十五号 | 第三十八条第一項第四百八十六号 | 第三十八条第一項第四百八十七号 | 第三十八条第一項第四百八十八号 | 第三十八条第一項第四百八十九号 | 第三十八条第一項第四百九十号 | 第三十八条第一項第四百九十一号 | 第三十八条第一項第四百九十二号 | 第三十八条第一項第四百九十三号 | 第三十八条第一項第四百九十四号 | 第三十八条第一項第四百九十五号 | 第三十八条第一項第四百九十六号 | 第三十八条第一項第四百九十七号 | 第三十八条第一項第四百九十八号 | 第三十八条第一項第四百九十九号 | 第三十八条第一項第五百号 | 第三十八条第一項第五百一号 | 第三十八条第一項第五百二号 | 第三十八条第一項第五百三号 | 第三十八条第一項第五百四号 | 第三十八条第一項第五百五号 | 第三十八条第一項第五百六号 | 第三十八条第一項第五百七号 | 第三十八条第一項第五百八号 | 第三十八条第一項第五百九号 | 第三十八条第一項第五百十号 | 第三十八条第一項第五百十一号 | 第三十八条第一項第五百十二号 | 第三十八条第一項第五百十三号 | 第三十八条第一項第五百十四号 | 第三十八条第一項第五百十五号 | 第三十八条第一項第五百十六号 | 第三十八条第一項第五百十七号 | 第三十八条第一項第五百十八号 | 第三十八条第一項第五百十九号 | 第三十八条第一項第五百二十号 | 第三十八条第一項第五百二十一号 | 第三十八条第一項第五百二十二号 | 第三十八条第一項第五百二十三号 | 第三十八条第一項第五百二十四号 | 第三十八条第一項第五百二十五号 | 第三十八条第一項第五百二十六号 | 第三十八条第一項第五百二十七号 | 第三十八条第一項第五百二十八号 | 第三十八条第一項第五百二十九号 | 第三十八条第一項第五百三十号 | 第三十八条第一項第五百三十一号 | 第三十八条第一項第五百三十二号 | 第三十八条第一項第五百三十三号 | 第三十八条第一項第五百三十四号 | 第三十八条第一項第五百三十五号 | 第三十八条第一項第五百三十六号 | 第三十八条第一項第五百三十七号 | 第三十八条第一項第五百三十八号 | 第三十八条第一項第五百三十九号 | 第三十八条第一項第五百四十号 | 第三十八条第一項第五百四十一号 | 第三十八条第一項第五百四十二号 | 第三十八条第一項第五百四十三号 | 第三十八条第一項第五百四十四号 | 第三十八条第一項第五百四十五号 | 第三十八条第一項第五百四十六号 | 第三十八条第一項第五百四十七号 | 第三十八条第一項第五百四十八号 | 第三十八条第一項第五百四十九号 | 第三十八条第一項第五百五十号 | 第三十八条第一項第五百五十一号 | 第三十八条第一項第五百五十二号 | 第三十八条第一項第五百五十三号 | 第三十八条第一項第五百五十四号 | 第三十八条第一項第五百五十五号 | 第三十八条第一項第五百五十六号 | 第三十八条第一項第五百五十七号 | 第三十八条第一項第五百五十八号 | 第三十八条第一項第五百五十九号 | 第三十八条第一項第五百六十号 | 第三十八条第一項第五百六十一号 | 第三十八条第一項第五百六十二号 | 第三十八条第一項第五百六十三号 | 第三十八条第一項第五百六十四号 | 第三十八条第一項第五百六十五号 | 第三十八条第一項第五百六十六号 | 第三十八条第一項第五百六十七号 | 第三十八条第一項第五百六十八号 | 第三十八条第一項第五百六十九号 | 第三十八条第一項第五百七十号 | 第三十八条第一項第五百七十一号 | 第三十八条第一項第五百七十二号 | 第三十八条第一項第五百七十三号 | 第三十八条第一項第五百七十四号 | 第三十八条第一項第五百七十五号 | 第三十八条第一項第五百七十六号 | 第三十八条第一項第五百七十七号 | 第三十八条第一項第五百七十八号 | 第三十八条第一項第五百七十九号 | 第三十八条第一項第五百八十号 | 第三十八条第一項第五百八十一号 | 第三十八条第一項第五百八十二号 | 第三十八条第一項第五百八十三号 | 第三十八条第一項第五百八十四号 | 第三十八条第一項第五百八十五号 | 第三十八条第一項第五百八十六号 | 第三十八条第一項第五百八十七号 | 第三十八条第一項第五百八十八号 | 第三十八条第一項第五百八十九号 | 第三十八条第一項第五百九十号 | 第三十八条第一項第五百九十一号 | 第三十八条第一項第五百九十二号 | 第三十八条第一項第五百九十三号 | 第三十八条第一項第五百九十四号 | 第三十八条第一項第五百九十五号 | 第三十八条第一項第五百九十六号 | 第三十八条第一項第五百九十七号 | 第三十八条第一項第五百九十八号 | 第三十八条第一項第五百九十九号 | 第三十八条第一項第六百号 | 第三十八条第一項第六百一号 | 第三十八条第一項第六百二号 | 第三十八条第一項第六百三号 | 第三十八条第一項第六百四号 | 第三十八条第一項第六百五号 | 第三十八条第一項第六百六号 | 第三十八条第一項第六百七号 | 第三十八条第一項第六百八号 | 第三十八条第一項第六百九号 | 第三十八条第一項第六百十号 | 第三十八条第一項第六百十一号 | 第三十八条第一項第六百十二号 | 第三十八条第一項第六百十三号 | 第三十八条第一項第六百十四号 | 第三十八条第一項第六百十五号 | 第三十八条第一項第六百十六号 | 第三十八条第一項第六百十七号 | 第三十八条第一項第六百十八号 | 第三十八条第一項第六百十九号 | 第三十八条第一項第六百二十号 | 第三十八条第一項第六百二十一号 | 第三十八条第一項第六百二十二号 | 第三十八条第一項第六百二十三号 | 第三十八条第一項第六百二十四号 | 第三十八条第一項第六百二十五号 | 第三十八条第一項第六百二十六号 | 第三十八条第一項第六百二十七号 | 第三十八条第一項第六百二十八号 | 第三十八条第一項第六百二十九号 | 第三十八条第一項第六百三十号 | 第三十八条第一項第六百三十一号 | 第三十八条第一項第六百三十二号 | 第三十八条第一項第六百三十三号 | 第三十八条第一項第六百三十四号 | 第三十八条第一項第六百三十五号 | 第三十八条第一項第六百三十六号 | 第三十八条第一項第六百三十七号 | 第三十八条第一項第六百三十八号 | 第三十八条第一項第六百三十九号 | 第三十八条第一項第六百四十号 | 第三十八条第一項第六百四十一号 | 第三十八条第一項第六百四十二号 | 第三十八条第一項第六百四十三号 | 第三十八条第一項第六百四十四号 | 第三十八条第一項第六百四十五号 | 第三十八条第一項第六百四十六号 | 第三十八条第一項第六百四十七号 | 第三十八条第一項第六百四十八号 | 第三十八条第一項第六百四十九号 | 第三十八条第一項第六百五十号 | 第三十八条第一項第六百五十一号 | 第三十八条第一項第六百五十二号 | 第三十八条第一項第六百五十三号 | 第三十八条第一項第六百五十四号 | 第三十八条第一項第六百五十五号 | 第三十八条第一項第六百五十六号 | 第三十八条第一項第六百五十七号 | 第三十八条第一項第六百五十八号 | 第三十八条第一項第六百五十九号 | 第三十八条第一項第六百六十号 | 第三十八条第一項第六百六十一号 | 第三十八条第一項第六百六十二号 | 第三十八条第一項第六百六十三号 | 第三十八条第一項第六百六十四号 | 第三十八条第一項第六百六十五号 | 第三十八条第一項第六百六十六号 | 第三十八条第一項第六百六十七号 | 第三十八条第一項第六百六十八号 | 第三十八条第一項第六百六十九号 | 第三十八条第一項第六百七十号 | 第三十八条第一項第六百七十一号 | 第三十八条第一項第六百七十二号 | 第三十八条第一項第六百七十三号 | 第三十八条第一項第六百七十四号 | 第三十八条第一項第六百七十五号 | 第三十八条第一項第六百七十六号 | 第三十八条第一項第六百七十七号 | 第三十八条第一項第六百七十八号 | 第三十八条第一項第六百七十九号 | 第三十八条第一項第六百八十号 | 第三十八条第一項第六百八十一号 | 第三十八条第一項第六百八十二号 | 第三十八条第一項第六百八十三号 | 第三十八条第一項第六百八十四号 | 第三十八条第一項第六百八十五号 | 第三十八条第一項第六百八十六号 | 第三十八条第一項第六百八十七号 | 第三十八条第一項第六百八十八号 | 第三十八条第一項第六百八十九号 | 第三十八条第一項第六百九十号 | 第三十八条第一項第六百九十一号 | 第三十八条第一項第六百九十二号 | 第三十八条第一項第六百九十三号 | 第三十八条第一項第六百九十四号 | 第三十八条第一項第六百九十五号 | 第三十八条第一項第六百九十六号 | 第三十八条第一項第六百九十七号 | 第三十八条第一項第六百九十八号 | 第三十八条第一項第六百九十九号 | 第三十八条第一項第七百号 | 第三十八条第一項第七百一号 | 第三十八条第一項第七百二号 | 第三十八条第一項第七百三号 | 第三十八条第一項第七百四号 | 第三十八条第一項第七百五号 | 第三十八条第一項第七百六号 | 第三十八条第一項第七百七号 | 第三十八条第一項第七百八号 | 第三十八条第一項第七百九号 | 第三十八条第一項第七百十号 | 第三十八条第一項第七百十一号 | 第三十八条第一項第七百十二号 | 第三十八条第一項第七百十三号 | 第三十八条第一項第七百十四号 | 第三十八条第一項第七百十五号 | 第三十八条第一項第七百十六号 | 第三十八条第一項第七百十七号 | 第三十八条第一項第七百十八号 | 第三十八条第一項第七百十九号 | 第三十八条第一項第七百二十号 | 第三十八条第一項第七百二十一号 | 第三十八条第一項第七百二十二号 | 第三十八条第一項第七百二十三号 | 第三十八条第一項第七百二十四号 | 第三十八条第一項第七百二十五号 | 第三十八条第一項第七百二十六号 | 第三十八条第一項第七百二十七号 | 第三十八条第一項第七百二十八号 | 第三十八条第一項第七百二十九号 | 第三十八条第一項第七百三十号 | 第三十八条第一項第七百三十一号 | 第三十八条第一項第七百三十二号 | 第三十八条第一項第七百三十三号 | 第三十八条第一項第七百三十四号 | 第三十八条第一項第七百三十五号 | 第三十八条第一項第七百三十六号 | 第三十八条第一項第七百三十七号 | 第三十八条第一項第七百三十八号 | 第三十八条第一項第七百三十九号 | 第三十八条第一項第七百四十号 | 第三十八条第一項第七百四十一号 | 第三十八条第一項第七百四十二号 | 第三十八条第一項第七百四十三号 | 第三十八条第一項第七百四十四号 | 第三十八条第一項第七百四十五号 | 第三十八条第一項第七百四十六号 | 第三十八条第一項第七百四十七号 | 第三十八条第一項第七百四十八号 | 第三十八条第一項第七百四十九号 | 第三十八条第一項第七百五十号 | 第三十八条第一項第七百五十一号 | 第三十八条第一項第七百五十二号 | 第三十八条第一項第七百五十三号 | 第三十八条第一項第七百五十四号 | 第三十八条第一項第七百五十五号 | 第三十八条第一項第七百五十六号 | 第三十八条第一項第七百五十七号 | 第三十八条第一項第七百五十八号 | 第三十八条第一項第七百五十九号 | 第三十八条第一項第七百六十号 | 第三十八条第一項第七百六十一号 | 第三十八条第一項第七百六十二号 | 第三十八条第一項第七百六十三号 | 第三十八条第一項第七百六十四号 | 第三十八条第一項第七百六十五号 | 第三十八条第一項第七百六十六号 | 第三十八条第一項第七百六十七号 | 第三十八条第一項第七百六十八号 | 第三十八条第一項第七百六十九号 | 第三十八条第一項第七百七十号 | 第三十八条第一項第七百七十一号 | 第三十八条第一項第七百七十二号 | 第三十八条第一項第七百七十三号 | 第三十八条第一項第七百七十四号 | 第三十八条第一項第七百七十五号 | 第三十八条第一項第七百七十六号 | 第三十八条第一項第七百七十七号 | 第三十八条第一項第七百七十八号 | 第三十八条第一項第七百七十九号 | 第三十八条第一項第七百八十号 | 第三十八条第一項第七百八十一号 | 第三十八条第一項第七百八十二号 | 第三十八条第一項第七百八十三号 | 第三十八条第一項第七百八十四号 | 第三十八条第一項第七百八十五号 | 第三十八条第一項第七百八十六号 | 第三十八条第一項第七百八十七号 | 第三十八条第一項第七百八十八号 | 第三十八条第一項第七百八十九号 | 第三十八条第一項第七百九十号 | 第三十八条第一項第七百九十一号 | 第三十八条第一項第七百九十二号 | 第三十八条第一項第七百九十三号 | 第三十八条第一項第七百九十四号 | 第三十八条第一項第七百九十五号 | 第三十八条第一項第七百九十六号 | 第三十八条第一項第七百九十七号 | 第三十八条第一項第七百九十八号 | 第三十八条第一項第七百九十九号 | 第三十八条第一項第八百号 | 第三十八条第一項第八百一号 | 第三十八条第一項第八百二号 | 第三十八条第一項第八百三号 | 第三十八条第一項第八百四号 | 第三十八条第一項第八百五号 | 第三十八条第一項第八百六号 | 第三十八条第一項第八百七号 | 第三十八条第一項第八百八号 | 第三十八条第一項第八百九号 | 第三十八条第一項第八百十号 | 第三十八条第一項第八百十一号 | 第三十八条第一項第八百十二号 | 第三十八条第一項第八百十三号 | 第三十八条第一項第八百十四号 | 第三十八条第一項第八百十五号 | 第三十八条第一項第八百十六号 | 第三十八条第一項第八百十七号 | 第三十八条第一項第八百十八号 | 第三十八条第一項第八百十九号 | 第三十八条第一項第八百二十号 | 第三十八条第一項第八百二十一号 | 第三十八条第一項第八百二十二号 | 第三十八条第一項第八百二十三号 | 第三十八条第一項第八百二十四号 | 第三十八条第一項第八百二十五号 | 第三十八条第一項第八百二十六号 | 第三十八条第一項第八百二十七号 | 第三十八条第一項第八百二十八号 | 第三十八条第一項第八百二十九号 | 第三十八条第一項第八百三十号 | 第三十八条第一項第八百三十一号 | 第三十八条第一項第八百三十二号 | 第三十八条第一項第八百三十三

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分			機器名称	機種	申請回	DB区分	SA区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第三十九条第1項第四号	第四十条第1項第一号	第四十条第1項第二号	第四十条第1項第四号	第四十一条第1項第一号	第四十一条第1項第二号	第四十一条第1項第三号	第四十一条第1項第四号	第四十二条第1項	第四十三条第1項	第四十三条第2項	第四十三条第3項（注1-3）	第四十三条第1項第二号	第四十三条第1項第三号	第四十三条第1項（注1-3）	第四十四条第1項	第四十五条第1項	第四十六条第1項	第四十七条第1項	第四十七条第2項	第四十七条第3項	第四十八条第1項	第四十九条第1項	第四十九条第2項	第五十条第1項第一号	第五十条第1項第二号	第五十条第1項第三号	第五十条第2項	第五十一条第1項
1532	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	溶解槽放射線レベル計	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	主：計測制御設備 従：安全保護回路	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1533	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	高レベル廃液濃縮缶凝縮器出口廃ガス温度計	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	主：計測制御設備 従：安全保護回路	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1534	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	脱硝装置脱硝物温度計	計装/放管設備	②-2	安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1535	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	粉体移送機件量器重量計	計装/放管設備	②-2	安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1536	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	脱硝装置内部照度計	計装/放管設備	②-2	安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1537	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	粉体移送機空気輸送検知計	計装/放管設備	②-2	安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1538	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	粉砕粉末充てんノズル部保管容器充てん定位置	計装/放管設備	②-2	安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1539	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	ミリーク粉砕粉末充てんノズル部保管容器充てん定位置	計装/放管設備	②-2	安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1540	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	混合粉末充てんノズル部粉末缶充てん定位置	計装/放管設備	②-2	安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1541	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	粉末充てん第1秤量器重量計 粉末充てん第2秤量器重量計	計装/放管設備	②-2	安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1542	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	廃ガス貯留設備の圧力計	計装/放管設備	②-2	—	常設SA	—/C	—	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1543	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	廃ガス貯留設備の圧力計	計装/放管設備	②-2	—	常設SA	—/C	—	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1544	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	臨界検知用放射線検出器	計装/放管設備	②-2	—	常設SA	—/S	主：計測制御設備 従：安全保護回路	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1545	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	臨界検知用放射線検出器	計装/放管設備	②-2	—	常設SA	—/—	主：計測制御設備 従：安全保護回路	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1546	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	臨界検知用放射線検出器	計装/放管設備	②-2	—	常設SA	—/S	主：計測制御設備 従：安全保護回路	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1547	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	臨界検知用放射線検出器	計装/放管設備	②-2	—	常設SA	—/—	主：計測制御設備 従：安全保護回路	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1548	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	廃ガス貯留設備の放射線モニタ	計装/放管設備	②-2	—	常設SA	—/C	—	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1549	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	廃ガス貯留設備の放射線モニタ	計装/放管設備	②-2	—	常設SA	—/C	—	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1550	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	廃ガス貯留設備の流量計	計装/放管設備	②-2	—	常設SA	—/C	—	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1551	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	廃ガス貯留設備の流量計	計装/放管設備	②-2	—	常設SA	—/C	—	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1552	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	可搬型水素検気系統圧縮空気圧力計	計装/放管設備	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	詳細設計中（注16）	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1553	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	可搬型構出先セル圧力計	計装/放管設備	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	詳細設計中（注16）	○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1554	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	可搬型廃ガス洗浄塔入口圧力計	計装/放管設備	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	詳細設計中（注16）	○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1555	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	可搬型冷却コイル圧力計	計装/放管設備	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1556	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	可搬型圧縮空気自動供給貯槽圧力計	計装/放管設備	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	詳細設計中（注16）	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1557	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	可搬型圧縮空気手動供給ユニット接続系統圧力計	計装/放管設備	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	詳細設計中（注16）	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1558	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	可搬型機器圧縮空気自動供給ユニット圧力計	計装/放管設備	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	詳細設計中（注16）	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1559	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	可搬型ふくはん系統圧縮空気圧力計	計装/放管設備	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	詳細設計中（注16）	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1560	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	可搬型圧縮空気自動供給ユニット圧力計	計装/放管設備	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	詳細設計中（注16）	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1561	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	可搬型抜水砲圧力計	計装/放管設備	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	WX1(再処理主)	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1562	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	可搬型貯槽液位計	計装/放管設備	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1563	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	可搬型膨張槽液位計	計装/放管設備	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1564	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	可搬型薬えい液受盆液位計（計測用ボンベを含む）	計装/放管設備	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	詳細設計中（注16）	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1565	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	可搬型凝縮水槽液位計	計装/放管設備	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	詳細設計中（注16）	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1566	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	可搬型貯槽温度計（測温抵抗体）	計装/放管設備	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	詳細設計中（注16）	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1567	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	可搬型貯槽温度計（熱電対）	計装/放管設備	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	詳細設計中（注16）	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1568	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	可搬型凝縮器出口排気温度計（熱電対）	計装/放管設備	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	詳細設計中（注16）	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1569	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	可搬型凝縮器出口排気温度計（測温抵抗体）	計装/放管設備	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	詳細設計中（注16）	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1570	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	可搬型貯槽温度計（熱電対）	計装/放管設備	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	詳細設計中（注16）	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1571	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	可搬型セル構出ユニットフィルタ差圧計	計装/放管設備	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	詳細設計中（注16）	○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1572	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	可搬型フィルタ差圧計	計装/放管設備	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	詳細設計中（注16）	○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1573	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	可搬型水素濃度計（冷却器、吸着剤カラム、真空ポンプ、凝縮液回収容器を搭載）	計装/放管設備	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	詳細設計中（注16）	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1574	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	可搬型壊塩内線量率計	計装/放管設備	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1575	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	可搬型冷却水排水線量計	計装/放管設備	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	詳細設計中（注16）	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1576	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	ガンマ線用サーベイメータ	計装/放管設備	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1577	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	中性子線用サーベイメータ	計装/放管設備	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1578	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	可搬型機器注水流量計	計装/放管設備	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1579	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	可搬型凝縮器通水流量計	計装/放管設備	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	詳細設計中（注16）	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1580	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	可搬型セル構出ユニット流量計	計装/放管設備	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	詳細設計中（注16）	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1581	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	可搬型貯槽排気圧縮空気流量計	計装/放管設備	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	詳細設計中（注16）	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1582	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	可搬型冷却コイル通水流量計	計装/放管設備	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1583	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	可搬型冷却水流量計	計装/放管設備	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1584	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	可搬型壊塩供給冷却水流量計	計装/放管設備	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	詳細設計中（注16）	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1585	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	可搬型貯槽排気圧縮空気流量計	計装/放管設備	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1586	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	可搬型第1貯水槽給水流量計	計装/放管設備	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	WX1(再処理主)	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1587	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	可搬型抜水砲流量計	計装/放管設備	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	WX1(再処理主)	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1588	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	可搬型空冷ユニットA	—	①	—	可搬型SA	—/—	主：計測制御設備 従：監視設備	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1589	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	可搬型空冷ユニットB	—	①	—	可搬型SA	—/—	主：計測制御設備 従：監視設備	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1590	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	可搬型空冷ユニットC	—	①	—	可搬型SA	—/—	主：計測制御設備 従：監視設備	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1591	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	可搬型空冷ユニットD	—	①	—	可搬型SA	—/—	主：計測制御設備 従：監視設備	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1592	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	可搬型空冷ユニットE	—	①	—	可搬型SA	—/—	主：計測制御設備 従：監視設備	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1593	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	可搬型燃料貯蔵プール等状態監視カメラ	—	①	—	可搬型SA	—/—	主：計測制御設備 従：監視設備	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	○	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1594	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	可搬型監視ユニット	—	①	—	可搬型SA	—/—	主：計測制御設備 従：監視設備	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1595	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	可搬型計測ユニット	—	①	—	可搬型SA	—/—	主：計測制御設備 従：監視設備	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1596	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	けん引車	—	①	—	可搬型SA	—/—	主：計測制御設備 従：監視設備	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	〈○〉		〈○〉		—	—	—	—	—	—	—	—
1597	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	換気設備ミストフィルタ／高性能粒子フィルタ差圧	—	①/②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1598	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	燃料番号読取装置	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1599	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	せん断刃位置検出器	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1600	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	燃料送り出し検出器	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1601	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	ホイール位置検出器	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1602	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	ホイールロック位置検出器	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | | 設備区分 | | | 機器名称 | 機種 | 申請回 | DB区分 | SA区分 | 耐震設計 | 兼用（主従） | 共用（主従） | 備考 | 第四条第一項 | 第四条第二項 | 第四条第三項 | 第五条第一項 | 第六条第一項 | 第六条第二項 | 第六条第三項 | 第七条第一項 | 第八条第一項（一従属）第二項 | 第八条第一項（一従属）第三項 | 第八条第一項（一従属）第四項 | 第九条第一項 | 第十条第一項 | 第十条第一項第一号 | 第十条第一項第二号 | 第十条第一項第三号 | 第十条第一項第四号 | 第十条第一項第五号 | 第十条第一項第六号 | 第十条第一項第七号 | 第十条第一項第八号 | 第十条第一項第九号イ | 第十条第一項第九号ロ | 第十条第一項第九号ハ | 第十一条第一項 | 第十二条第一項 | 第十三条第一項 | 第十四条第一項 | 第十五条第一項 | 第十六条第一項 | 第十六条第二項 | 第十六条第三項 | 第十六条第四項 | 第十六条第五項 | 第十七条第一項第一号 | 第十七条第一項第二号イ | 第十七条第一項第二号ロ | 第十七条第一項第二号ハ | 第十七条第一項第二号ニ | 第十七条第二項 | 第十八条第一項第一号 | 第十八条第一項第二号 | 第十九条第一項第一号イ | 第十九条第一項第一号ロ | 第十九条第一項第一号ハ | 第二十条第一項 | 第二十条第二項 | 第二十一条第一項第一号 | 第二十一条第一項第二号 | 第二十一条第一項第三号 | 第二十一条第一項第四号 | 第二十一条第一項第五号 | 第二十一条第二項 | 第二十二条第一項 | 第二十二条第一項第一号 | 第二十二条第一項第二号 | 第二十二条第一項第四項 |
|---|---|---

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | | 設備区分 | | 機器名称 | 機種 | 申請回 | DB区分 | SA区分 | 耐震設計 | 兼用（主従） | 共用（主従） | 備考 | 第二十一条第一項 | 第二十一条第二項 | 第二十一条第三項第一号 | 第二十一条第三項第二号 | 第二十一条第三項第三号 | 第二十一条第三項第四号 | 第二十一条第三項第五号 | 第二十一条第三項第六号 | 第二十一条第四項 | 第二十一条第五項 | 第二十一条第六項 | 第二十一条第七項 | 第二十一条第八項 | 第二十一条第九項 | 第二十一条第十項 | 第二十一条第十一項 | 第二十一条第十二項 | 第二十一条第十三項 | 第二十一条第十四項 | 第二十一条第十五項 | 第二十一条第十六項 | 第二十一条第十七項 | 第二十一条第十八項 | 第二十一条第十九項 | 第二十一条第二十項 | 第二十一条第二十一項 | 第二十一条第二十二項 | 第二十一条第二十三項 | 第二十一条第二十四項 | 第二十一条第二十五項 | 第二十一条第二十六項 | 第二十一条第二十七項 | 第二十一条第二十八項 | 第二十一条第二十九項 | 第二十一条第三十項 | 第二十一条第三十一項 | 第二十一条第三十二項 | 第二十一条第三十三項 | 第二十一条第三十四項 | 第二十一条第三十五項 | 第二十一条第三十六項 | 第二十一条第三十七項 | 第二十一条第三十八項 | 第二十一条第三十九項 | 第二十一条第四十項 | 第二十一条第四十一項 | 第二十一条第四十二項 |
|---|---|---

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分			機器名称	機種	申請回	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第二十九条第一項第四号	第四十条第一項第一号	第四十条第一項第二号	第四十条第一項第四号	第四十一条第一項第一号	第四十一条第一項第二号	第四十一条第一項第四号	第四十二条第一項第一号	第四十二条第一項第二号	第四十二条第一項第四号	第四十三条第一項第一号	第四十三条第一項第二号	第四十三条第一項第三号	第四十三条第一項第四号	第四十四条第一項第一号	第四十四条第一項第二号	第四十四条第一項第三号	第四十五条第一項	第四十六条第一項	第四十七条第一項	第四十七条第二項	第四十七条第三項	第四十八条第一項	第四十八条第二項	第四十九条第一項	第四十九条第二項	第五十条第一項第一号	第五十条第一項第二号	第五十条第一項第四号	第五十条第二項	第五十一条第一項
1603	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	硝酸調整槽硝酸密度	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1604	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	硝酸供給槽可溶性中性子吸収材濃度	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1605	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	清澄機制動	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1606	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	清澄機軸受温度	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1607	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	補助抽出器中性子計数率	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—	SEIC分：安重から非安重へ変更	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1608	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	抽出塔供給溶解液流量	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—	SEIC分：安重から非安重へ変更	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1609	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	抽出塔供給有機溶媒流量	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—	SEIC分：安重から非安重へ変更	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1610	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	第１洗浄塔洗浄液密度	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—	SEIC分：安重から非安重へ変更	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1611	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	第１洗浄塔洗浄設備洗浄用硝酸濃度／第２洗浄塔供給洗浄用硝酸濃度	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1612	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	分配設備のプルトニウム洗浄器アルファ線検出器の故障警報に係る工程停止回路	—	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1613	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	プルトニウム分配塔供給硝酸ウラナス／硝酸ヒドラジン流量	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1614	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	プルトニウム洗浄器4段目供給プルトニウム逆抽出液流量／プルトニウム洗浄器供給給ウラナス流量	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1615	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	プルトニウム洗浄器1段目供給プルトニウム逆抽出液流量	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1616	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	クラン濃縮缶冷却器出口凝縮液温度計	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1617	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	クラン濃縮缶加熱蒸気圧力	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1618	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	クラン濃縮缶圧力	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1619	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	クラン濃縮缶液位計	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1620	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	クラン濃縮缶密度計	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1621	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	凝縮液冷却器　出口　温度計	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1622	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	クラナス製造器 供給 水素 ガス流量計	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1623	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	クラナス製造器 供給 水素 ガス圧力計	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1624	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	クラナス製造器 供給 硝酸ウラニル溶液 流量計	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1625	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	第1気液分離槽　出口　水素　ガス圧力計	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1626	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	第1気液分離槽　出口　水素　ガス流量計	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1627	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	第2気液分離槽　供給　窒素　ガス流量計	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1628	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	プルトニウム濃縮缶加熱蒸気圧力	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1629	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	プルトニウム濃縮缶　液位計	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1630	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	プルトニウム濃縮缶　密度計	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1631	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	注水槽液位	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—	SEIC分：安重から非安重へ変更	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1632	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	逆抽出塔　供給　有機溶媒　温度計	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1633	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	逆抽出塔　供給　溶液　温度計	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1634	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	凝縮器　出口　廃ガス　温度計	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1635	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	凝縮器　出口　冷却水　流量計	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1636	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	クラン逆抽出器 供給 硝酸溶液 温度計	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1637	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	プルトニウム精製設備のプルトニウム洗浄器アルファ線検出器の故障警報に係る工程停止回路	—	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1638	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	脱硝塔内圧力	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1639	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	脱硝塔外壁温度	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1640	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	脱硝塔内沸騰層レベル	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1641	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	蒸気発生器加熱蒸気圧力	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1642	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	蒸発缶加熱蒸気圧力計	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1643	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	蒸発缶（気液分離部）液位計2	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1644	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	第１酸回収系精留塔圧力 第２酸回収系精留塔圧力	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1645	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	第１酸回収系精留塔液位 第２酸回収系精留塔液位	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1646	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	蒸発缶（気液分離部）液位計2	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1647	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	せん断処理・溶解廃ガス処理設備排風機回転数	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1648	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	せん断処理・溶解廃ガス処理設備ミストフィルタ／高性能粒子フィルタ／よう素フィルタ差圧	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1649	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	せん断処理・溶解廃ガス処理設備のＮＯｘ吸収塔出口側廃ガス温度	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1650	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	塔槽類廃ガス処理設備排風機回転数	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1651	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	塔槽類廃ガス処理設備高性能粒子フィルタ／よう素フィルタ差圧	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1652	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	塔槽類廃ガス処理設備の加熱器出口側廃ガス温度	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1653	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	塔槽類廃ガス処理設備排風機入口側圧力／入口・出口間差圧	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1654	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	塔槽類廃ガス処理設備加熱器出口廃ガス温度制御	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1655	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備排風機入口側圧力	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1656	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備除湿ガス洗浄器出口側廃ガス温度	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1657	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備加熱器出口側廃ガス温度	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1658	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備ミストフィルタ／ルテニウム吸着塔／高性能粒子フィルタ／よう素フィルタ差圧	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1659	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	高レベル廃液濃縮缶加熱蒸気圧力	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1660	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	高レベル廃液濃縮缶圧力	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1661	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	高レベル濃縮廃液貯槽廃液温度	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1662	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	不溶解残渣廃液貯槽廃液温度	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1663	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	高レベル廃液共用貯槽廃液温度	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1664	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	固化セル移送台車位置	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1665	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	高レベル廃液混合槽廃液温度	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1666	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	供給槽槽廃液温度	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1667	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	安全冷却水系の冷却水循環ポンプ故障	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1668	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	水素掃気用希釈空気流量	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1669	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	安全蒸気系のボイラ故障	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1670	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	可搬型凝縮器出口排気温度計（テスター）	—	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—		○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1671	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	可搬型貯槽温度計（テスター）	—	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | | 設備区分 | | 機器名称 | 機種 | 申請区分 | ＤＢ区分 | ＳＡ区分 | 耐震設計 | 兼用
（主従） | 共用
（主従） | 備考 | 第四条第一項 | 第四条第二項 | 第四条第三項 | 第五条第一項 | 第六条第一項 | 第六条第二項 | 第六条第三項 | 第七条第一項 | 第七条第二項 | 第八条第一項 | 第八条第二号 | 第八条第三号 | 第八条第三項 | 第九条第一項 | 第十条第一項 | 第十条第一項第一号 | 第十条第一項第二号 | 第十条第一項第三号 | 第十条第一項第四号 | 第十条第一項第五号 | 第十条第一項第六号 | 第十条第一項第七号 | 第十条第一項第八号 | 第十条第一項第九号 | 第十条第一項第十号イ | 第十条第一項第十号ロ | 第十条第一項第十号ハ | 第十条第一項第十号ニ | 第十一条第一項 | 第十一条第二項 | 第十一条第三項 | 第十一条第四項 | 第十一条第五項 | 第十一条第六項 | 第十一条第七項 | 第十一条第八項 | 第十一条第九項 | 第十一条第十項 | 第十一条第十一項 | 第十一条第十二項 | 第十二条第一項 | 第十二条第二項 | 第十三条第一項 | 第十四条第一項第一号 | 第十四条第一項第二号 | 第十五条第一項 | 第十六条第一項 | 第十六条第二項 | 第十六条第三項 | 第十六条第四項 | 第十六条第五項 | 第十七条第一項第一号 | 第十七条第一項第二号イ | 第十七条第一項第二号ロ | 第十七条第一項第二号ハ | 第十七条第一項第二号ニ | 第十七条第一項第二号ホ | 第十七条第一項第二号ヘ | 第十七条第二項 | 第十八条第一項第一号 | 第十八条第一項第二号 | 第十九条第一項第一号 | 第十九条第一項第二号イ | 第十九条第一項第二号ロ | 第十九条第一項第二号ハ | 第二十条第一項 | 第二十一条第一項 | 第二十二条第一項第一号 | 第二十二条第一項第二号 | 第二十二条第一項第三号 | 第二十二条第一項第四号 | 第二十二条第一項第五号 | 第二十二条第一項第六号 | 第二十三条第一項 | 第二十三条第二項 | 第二十三条第一項第一号 | 第二十三条第一項第二号 | 第二十三条第一項第三号 | 第二十三条第一項第四号 |
|---|---|---

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分		機器名称	機種	申請回	DB区分	SA区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考
1672	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	第１洗浄塔供給洗浄用硝酸濃度／第２洗浄塔供給洗浄用硝酸流量	—	②-2	非安重	—	℃/—	—	—
1673	計測制御系統施設	—	安全保護回路	—	—	主要ﾛ[redacted]	主要ﾛ	②-2	—	常設3A	—/S	—	—
1674	計測制御系統施設	—	安全保護回路	—	—	主要ﾛ[redacted]	主要ﾛ	②-2	—	常設3A	—/S	—	—
1675	計測制御系統施設	—	安全保護回路	—	—	主要ﾛ[redacted]	主要ﾛ	②-2	—	常設3A	—/(S)	—	—
1676	計測制御系統施設	—	安全保護回路	—	—	固化セル圧力高による固化セル隔離ダンパの閉止回路	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	主：安全保護回路 従：計測制御設備	—
1677	計測制御系統施設	—	安全保護回路	—	—	プルトニウム濃縮缶加熱蒸気温度高による加熱停止回路	計装/放管設備	②-2	安重	常設3A	S/(S)	DB＋SA兼用	—
1678	計測制御系統施設	—	安全保護回路	—	—	第２酸回収系の蒸発缶加熱蒸気温度高による加熱停止回路	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	主：安全保護回路 従：計測制御設備	—
1679	計測制御系統施設	—	安全保護回路	—	—	建物出口廃溶液温度高による加熱停止回路	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	主：安全保護回路 従：計測制御設備	—
1680	計測制御系統施設	—	安全保護回路	—	—	焙焼炉ヒータ部温度高による加熱停止回路	計装/放管設備	②-2	安重	—	C/—	主：安全保護回路 従：計測制御設備	—
1681	計測制御系統施設	—	安全保護回路	—	—	還元炉ヒータ部温度高による加熱停止回路	計装/放管設備	②-2	安重	—	C/—	主：安全保護回路 従：計測制御設備	—
1682	計測制御系統施設	—	安全保護回路	—	—	固化セル移送台車上の貫通高によるガラス流下停止回路	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	主：安全保護回路 従：計測制御設備	—
1683	計測制御系統施設	—	安全保護回路	—	—	外部電源喪失による建屋給気閉止ダンパの閉止回路（検製建屋）	計装/放管設備	②-2	安重	—	C/—	—	—
1684	計測制御系統施設	—	安全保護回路	—	—	水素濃度高による還元ガス供給停止回路	計装/放管設備	②-2	安重	—	C/—	主：安全保護回路 従：計測制御設備	—
1685	計測制御系統施設	—	安全保護回路	—	—	可燃性中性子吸収材製急供給回路及びせん断停止回路	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	主：安全保護回路 従：計測制御設備	—
1686	計測制御系統施設	—	安全保護回路	—	—	外部電源喪失による建屋給気閉止ダンパの閉止回路（分離建屋）	計装/放管設備	②-2	安重	—	C/—	—	—
1687	計測制御系統施設	—	安全保護回路	—	—	高レベル廃液濃縮缶加熱蒸気温度高による加熱停止回路	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	主：安全保護回路 従：計測制御設備	—
1688	計測制御系統施設	—	安全保護回路	—	—	分離施設のクラン濃縮缶加熱蒸気温度高による加熱停止回路	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	主：安全保護回路 従：計測制御設備	—
1689	計測制御系統施設	—	安全保護回路	—	—	洗浄器中性子計数率高による工程停止回路	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	主：安全保護回路 従：計測制御設備	—
1690	計測制御系統施設	—	安全保護回路	—	—	高レベル廃液濃縮缶凝縮器排気出口温度高による加熱停止回路	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	主：安全保護回路 従：計測制御設備	—
1691	計測制御系統施設	—	安全保護回路	—	—	高レベル廃液濃縮缶凝縮器排気出口温度高による加熱停止回路	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	主：安全保護回路 従：計測制御設備	—
1692	計測制御系統施設	—	安全保護回路	—	—	代替可溶性中性子吸収材緊急供給回路	計装/放管設備	②-2	—	常設3A	—/(S)	—	—
1693	計測制御系統施設	—	安全保護回路	—	—	重大事故時可溶性中性子吸収材供給回路	計装/放管設備	②-2	—	常設3A	—/C	—	—
1694	計測制御系統施設	—	安全保護回路	—	—	重大事故時可溶性中性子吸収材供給回路	計装/放管設備	②-2	—	常設3A	—/S	—	—
1695	計測制御系統施設	—	安全保護回路	—	—	重大事故時供給停止回路	計装/放管設備	②-2	—	常設3A	—/(S)	—	—
1696	計測制御系統施設	—	制御室	計測制御装置	中央制御室	監視制御盤	—	②-2	非安重	常設3A	C/(C)	DB＋SA兼用	—
1697	計測制御系統施設	—	制御室	計測制御装置	中央制御室	安全系監視制御盤	—	②-2	安重	常設3A	S/(S)	DB＋SA兼用	—
1698	計測制御系統施設	—	制御室	計測制御装置	中央制御室	監視カメラ	—	②-2	非安重	—	C+Z/—	主：中央制御室 従：使用済燃料の受入れ・貯蔵施設及び貯蔵施設の制御室	—
1699	計測制御系統施設	—	制御室	計測制御装置	中央制御室	気象観	—	②-2	非安重	常設3A	C/（C）	—	—
1700	計測制御系統施設	—	制御室	計測制御装置	中央制御室	環境監視盤	—	②-2	非安重	常設3A	C/（C）	—	—
1701	計測制御系統施設	—	制御室	計測制御装置	中央制御室	放射線監視盤	—	②-2	非安重	常設3A/（C）	C/（C）/—	—	AG-R-F003～005（放射線監視盤）
1702	計測制御系統施設	—	制御室	計測制御装置	中央制御室	放射線監視盤	—	②-2	安重	常設3A	S/(S)	—	AG-R-F001（放射線監視盤）
1703	計測制御系統施設	—	制御室	計測制御装置	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室	環境監視盤	—	①	非安重	—	C/—	—	—
1704	計測制御系統施設	—	制御室	計測制御装置	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室	放射線監視盤	—	①	非安重	—	C/—	—	—
1705	計測制御系統施設	—	制御室	計測制御装置	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室	監視制御盤	—	①	非安重	常設3A	C/(C)	—	—
1706	計測制御系統施設	—	制御室	計測制御装置	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室	安全系監視制御盤	—	①	安重	常設3A	S/(S)	—	—
1707	計測制御系統施設	—	制御室	計測制御装置	情報把握計装設備	情報把握計装設備可搬型発電機	発電機	②-2	—	可搬型3A	—/—	—	90X（再処理主）
1708	計測制御系統施設	—	制御室	計測制御装置	情報把握計装設備	情報把握計装設備用屋内伝送系統	—	②-2	—	常設3A	—/（C）、1.25s	—	90X（再処理主）
1709	計測制御系統施設	—	制御室	計測制御装置	情報把握計装設備	情報間伝送用無線装置	—	②-2	—	常設3A	—/（C）、1.25s	—	90X（再処理主）
1710	計測制御系統施設	—	制御室	計測制御装置	情報把握計装設備	前処理建屋可搬型情報収集装置	—	②-2	—	可搬型3A	—/—	—	—
1711	計測制御系統施設	—	制御室	計測制御装置	情報把握計装設備	分離建屋可搬型情報収集装置	—	②-2	—	可搬型3A	—/—	—	—
1712	計測制御系統施設	—	制御室	計測制御装置	情報把握計装設備	精製建屋可搬型情報収集装置	—	②-2	—	可搬型3A	—/—	—	—
1713	計測制御系統施設	—	制御室	計測制御装置	情報把握計装設備	制御建屋可搬型情報収集装置	—	②-2	—	可搬型3A	—/—	—	90X（再処理主）
1714	計測制御系統施設	—	制御室	計測制御装置	情報把握計装設備	クラン・プルトニウム混合脱硝建屋可搬型情報収集装置	—	②-2	—	可搬型3A	—/—	—	—
1715	計測制御系統施設	—	制御室	計測制御装置	情報把握計装設備	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋可搬型情報収集装置	—	②-2	—	可搬型3A	—/—	—	—
1716	計測制御系統施設	—	制御室	計測制御装置	情報把握計装設備	高レベル廃液ガラス固化建屋可搬型情報収集装置	—	②-2	—	可搬型3A	—/—	—	—
1717	計測制御系統施設	—	制御室	計測制御装置	情報把握計装設備	第１保管庫・貯水所可搬型情報収集装置	—	②-2	—	可搬型3A	—/—	—	90X（再処理主）
1718	計測制御系統施設	—	制御室	計測制御装置	情報把握計装設備	第２保管庫・貯水所可搬型情報収集装置	—	②-2	—	可搬型3A	—/—	—	90X（再処理主）
1719	計測制御系統施設	—	制御室	計測制御装置	情報把握計装設備	制御建屋可搬型情報表示装置	—	②-2	—	可搬型3A	—/—	—	—
1720	計測制御系統施設	—	制御室	計測制御装置	情報把握計装設備	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋可搬型情報表示装置	—	②-2	—	可搬型3A	—/—	—	—
1721	計測制御系統施設	—	制御室	制御室換気設備	—	制御室送風機	ファン	①	非安重	常設3A	C/C	DB＋SA兼用	—
1722	計測制御系統施設	—	制御室	制御室換気設備	—	制御室排風機	—	①	非安重	—	C/—	—	—
1723	計測制御系統施設	—	制御室	制御室換気設備	—	代替制御室送風機	ファン	①	—	可搬型3A	—/—	—	保管場所：外部保管エリア、使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 詳細設計中（注16）
1724	計測制御系統施設	—	制御室	制御室換気設備	—	中央制御室送風機	ファン	②-2	安重	常設3A	S/(S)	DB＋SA兼用	—
1725	計測制御系統施設	—	制御室	制御室換気設備	—	代替中央制御室送風機	ファン	②-2	—	可搬型3A	—/—	—	保管場所1:MG 保管場所2:保管庫

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分			機器名称	機種	申請回	DB区分	SA区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第三十九条第1項第四号	第四十条第1項第一号	第四十条第1項第二号	第四十条第1項第三号	第四十条第1項第四号	第四十一条第1項第一号	第四十一条第1項第二号	第四十一条第1項第三号	第四十一条第1項第四号	第四十二条第1項	第四十三条第2項	第四十三条第1項第一号（注1.5）	第四十三条第1項第二号（注1.5）	第四十三条第1項第三号（注1.5）	第四十三条第1項第四号（注1.5）	第四十四条第1項	第四十五条第1項	第四十六条第1項	第四十七条第1項	第四十七条第2項	第四十七条第3項	第四十八条第1項	第四十九条第1項	第四十九条第2項	第五十条第1項第一号	第五十条第1項第二号	第五十条第1項第三号	第五十条第2項	第五十一条第1項
1672	計測制御系統施設	—	計測制御設備	—	—	第1洗浄塔供給洗浄用硝酸濃度／第2洗浄塔供給洗浄用硝酸流量	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1673	計測制御系統施設	—	安全保護回路	—	—	主要中[redacted]	主要中	②-2	—	常設SA	—/S	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1674	計測制御系統施設	—	安全保護回路	—	—	主要中[redacted]	主要中	②-2	—	常設SA	—/S	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1675	計測制御系統施設	—	安全保護回路	—	—	主要中[redacted]	主要中	②-2	—	常設SA	—/(S)	—	—		—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1676	計測制御系統施設	—	安全保護回路	—	—	固化セル圧力高による固化セル隔離ダンパの閉止回路	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	主：安全保護回路従：計測制御設備	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1677	計測制御系統施設	—	安全保護回路	—	—	プルトニウム濃縮缶加熱蒸気温度高による加熱停止回路	計装/放管設備	②-2	安重	常設SA	S/(S)	DB・SA兼用	—		—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1678	計測制御系統施設	—	安全保護回路	—	—	第2解回収系の蒸発缶加熱蒸気温度高による加熱停止回路	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	主：安全保護回路従：計測制御設備	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1679	計測制御系統施設	—	安全保護回路	—	—	逆抽出塔溶液温度高による加熱停止回路	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	主：安全保護回路従：計測制御設備	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1680	計測制御系統施設	—	安全保護回路	—	—	焙焼炉ヒータ部温度高による加熱停止回路	計装/放管設備	②-2	安重	—	C/—	主：安全保護回路従：計測制御設備	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1681	計測制御系統施設	—	安全保護回路	—	—	還元炉ヒータ部温度高による加熱停止回路	計装/放管設備	②-2	安重	—	C/—	主：安全保護回路従：計測制御設備	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1682	計測制御系統施設	—	安全保護回路	—	—	固化セル移送台車上の質量高によるガラス流下停止回路	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	主：安全保護回路従：計測制御設備	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1683	計測制御系統施設	—	安全保護回路	—	—	外部電源喪失による建屋給気閉止ダンパの閉止回路（精製建屋）	計装/放管設備	②-2	安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1684	計測制御系統施設	—	安全保護回路	—	—	水素濃度高による還元ガス供給停止回路	計装/放管設備	②-2	安重	—	C/—	主：安全保護回路従：計測制御設備	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1685	計測制御系統施設	—	安全保護回路	—	—	可溶性中性子吸収材緊急供給回路及びせん断停止回路	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	主：安全保護回路従：計測制御設備	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1686	計測制御系統施設	—	安全保護回路	—	—	外部電源喪失による建屋給気閉止ダンパの閉止回路（分離建屋）	計装/放管設備	②-2	安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1687	計測制御系統施設	—	安全保護回路	—	—	高レベル廃液濃縮缶加熱蒸気温度高による加熱停止回路	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	主：安全保護回路従：計測制御設備	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1688	計測制御系統施設	—	安全保護回路	—	—	分離施設のウラン濃縮缶加熱蒸気温度高による加熱停止回路	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	主：安全保護回路従：計測制御設備	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1689	計測制御系統施設	—	安全保護回路	—	—	洗浄器中性子計数率高による工程停止回路	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	主：安全保護回路従：計測制御設備	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1690	計測制御系統施設	—	安全保護回路	—	—	高レベル廃液濃縮缶凝縮器排気出口温度高による加熱停止回路	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	主：安全保護回路従：計測制御設備	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1691	計測制御系統施設	—	安全保護回路	—	—	高レベル廃液濃縮缶凝縮器排気出口温度高による加熱停止回路	計装/放管設備	②-2	安重	—	S/—	主：安全保護回路従：計測制御設備	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1692	計測制御系統施設	—	安全保護回路	—	—	代替可溶性中性子吸収材緊急供給回路	計装/放管設備	②-2	—	常設SA	—/(S)	—	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1693	計測制御系統施設	—	安全保護回路	—	—	重大事故時可溶性中性子吸収材供給回路	計装/放管設備	②-2	—	常設SA	—/C	—	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1694	計測制御系統施設	—	安全保護回路	—	—	重大事故時可溶性中性子吸収材供給回路	計装/放管設備	②-2	—	常設SA	—/S	—	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1695	計測制御系統施設	—	安全保護回路	—	—	重大事故時供給停止回路	計装/放管設備	②-2	—	常設SA	—/(S)	—	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1696	計測制御系統施設	—	制御室	計測制御装置	中央制御室	監視制御盤	—	②-2	非安重	常設SA	C/(C)	DB・SA兼用	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1697	計測制御系統施設	—	制御室	計測制御装置	中央制御室	安全系監視制御盤	—	②-2	安重	常設SA	S/(S)	DB・SA兼用	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1698	計測制御系統施設	—	制御室	計測制御装置	中央制御室	監視カメラ	—	②-2	非安重	—	C-2/—	主：中央制御室従：使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1699	計測制御系統施設	—	制御室	計測制御装置	中央制御室	気象盤	—	②-2	非安重	常設SA	C/(C)	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	○	—	—	—	—	—	—	—
1700	計測制御系統施設	—	制御室	計測制御装置	中央制御室	環境監視盤	—	②-2	非安重	常設SA	C/(C)	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—
1701	計測制御系統施設	—	制御室	計測制御装置	中央制御室	放射線監視盤	—	②-2	非安重	常設SA/—	C/(C)/C/—	—	—	AG-R-F003～005(放射線監視盤)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—
1702	計測制御系統施設	—	制御室	計測制御装置	中央制御室	放射線監視盤	—	②-2	安重	常設SA	S/(S)	—	—	AG-R-F001(放射線監視盤)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—
1703	計測制御系統施設	—	制御室	計測制御装置	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室	環境監視盤	—	①	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1704	計測制御系統施設	—	制御室	計測制御装置	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室	放射線監視盤	—	①	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1705	計測制御系統施設	—	制御室	計測制御装置	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室	監視制御盤	—	①	非安重	常設SA	C/(C)	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1706	計測制御系統施設	—	制御室	計測制御装置	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室	安全系監視制御盤	—	①	安重	常設SA	S/(S)	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1707	計測制御系統施設	—	制御室	計測制御装置	情報把握計装設備	情報把握計装設備可搬型発電機	発電機	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	WIX(再処理主)	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1708	計測制御系統施設	—	制御室	計測制御装置	情報把握計装設備	情報把握計装設備用屋内伝送系統	—	②-2	—	常設SA	—/（C）, 1.25s	—	WIX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	○
1709	計測制御系統施設	—	制御室	計測制御装置	情報把握計装設備	建屋間伝送用無線装置	—	②-2	—	常設SA	—/（C）, 1.25s	—	WIX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	○
1710	計測制御系統施設	—	制御室	計測制御装置	情報把握計装設備	前処理建屋可搬型情報収集装置	—	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	○
1711	計測制御系統施設	—	制御室	計測制御装置	情報把握計装設備	分離建屋可搬型情報収集装置	—	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	○
1712	計測制御系統施設	—	制御室	計測制御装置	情報把握計装設備	精製建屋可搬型情報収集装置	—	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	○
1713	計測制御系統施設	—	制御室	計測制御装置	情報把握計装設備	制御建屋可搬型情報収集装置	—	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	WIX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	○
1714	計測制御系統施設	—	制御室	計測制御装置	情報把握計装設備	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋可搬型情報収集装置	—	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	○
1715	計測制御系統施設	—	制御室	計測制御装置	情報把握計装設備	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋可搬型情報収集装置	—	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	○
1716	計測制御系統施設	—	制御室	計測制御装置	情報把握計装設備	高レベル廃液ガラス固化建屋可搬型情報収集装置	—	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	○
1717	計測制御系統施設	—	制御室	計測制御装置	情報把握計装設備	第1保管庫・貯水所可搬型情報収集装置	—	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	WIX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	○
1718	計測制御系統施設	—	制御室	計測制御装置	情報把握計装設備	第2保管庫・貯水所可搬型情報収集装置	—	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	WIX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	○
1719	計測制御系統施設	—	制御室	計測制御装置	情報把握計装設備	制御建屋可搬型情報表示装置	—	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1720	計測制御系統施設	—	制御室	計測制御装置	情報把握計装設備	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋可搬型情報表示装置	—	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1721	計測制御系統施設	—	制御室	制御室換気設備	—	制御室送風機	ファン	①	非安重	常設SA	C/C	DB・SA兼用	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1722	計測制御系統施設	—	制御室	制御室換気設備	—	制御室排風機	—	①	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1723	計測制御系統施設	—	制御室	制御室換気設備	—	代替制御室送風機	ファン	①	—	可搬型SA	—/—	—	—	保管場所：外部保管エリア，使用済燃料受入れ・貯蔵建屋詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1724	計測制御系統施設	—	制御室	制御室換気設備	—	中央制御室送風機	ファン	②-2	安重	常設SA	S/(S)	DB・SA兼用	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1725	計測制御系統施設	—	制御室	制御室換気設備	—	代替中央制御室送風機	ファン	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	保管場所1:AG 保管場所2:保管庫	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分			機器名称	機種	申請回	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第四条第1項	第四条第2項	第四条第3項	第五条第1項（注1）	第六条第1項	第六条第2項	第六条第3項	第七条第1項（注2）	第八条第1項（注3）	第八条第2項（注3）	第八条第3項（注3）	第九条第1項	第十条第1項	第十条第1項第一号	第十条第1項第二号	第十条第1項第三号	第十条第1項第四号	第十条第1項第五号	第十条第1項第六号	第十条第1項第七号	第十条第1項第八号	第十条第1項第九号イ	第十条第1項第九号ロ	第十条第1項第九号ハ	第十一条第1項	第十一条第2項	第十一条第3項	第十一条第4項	第十一条第5項	第十一条第6項	第十一条第7項	第十一条第8項	第十一条第9項	第十一条第10項	第十一条第11項	第十一条第12項	第十二条第1項	第十三条第1項	第十四条第1項第一号	第十四条第1項第二号	第十四条第1項第三号	第十五条第1項	第十六条第1項	第十六条第2項	第十六条第3項	第十六条第4項	第十六条第5項	第十七条第1項第一号	第十七条第1項第二号イ	第十七条第1項第二号ロ	第十七条第1項第二号ハ	第十七条第1項第三号イ	第十七条第1項第三号ロ	第十七条第1項第三号ハ	第十七条第1項第三号ニ	第十七条第2項	第十八条第1項第一号	第十八条第1項第二号	第十八条第1項第三号	第十九条第1項第一号	第十九条第1項第二号イ	第十九条第1項第二号ロ	第十九条第1項第二号ハ	第十九条第2項	第二十条第1項	第二十条第1項第一号	第二十条第1項第二号	第二十条第1項第三号	第二十条第1項第四号	第二十条第1項第五号	第二十条第2項	第二十一条第1項第一号	第二十一条第1項第二号	第二十一条第1項第三号	第二十一条第1項第四号
1726	計測制御系統施設	—	制御室	制御室換気設備	—	制御室フィルタユニット	フィルタ	①	非安重	常設SA	C/C	DB・SA兼用	—		—	—	—	—	△	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1727	計測制御系統施設	—	制御室	制御室換気設備	—	中央制御室フィルタユニット	フィルタ	②-2	安重	常設SA	S/(S)	DB・SA兼用	—		—	—	—	—	○	○	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1728	計測制御系統施設	—	制御室	制御室換気設備	—	主配管（制御室換気系）	主配管	①	非安重	常設SA	C/C	DB・SA兼用	—	流体：空気	—	—	—	—	△	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1729	計測制御系統施設	—	制御室	制御室換気設備	—	可搬型ダクト	主配管	①	—	可搬型SA	—/—	—	—	流体：空気 保管場所：外部保管エリア，使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1730	計測制御系統施設	—	制御室	制御室換気設備	—	主配管(制御室換気系)	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)	DB・SA兼用	—	流体:建屋内空気	—	—	—	—	○	○	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1731	計測制御系統施設	—	制御室	制御室換気設備	—	可搬型ダクト	主配管	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	流体:建屋内空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1732	計測制御系統施設	—	制御室	制御室換気設備	—	制御室給気ユニット	—	①	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	△	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1733	計測制御系統施設	—	制御室	制御室換気設備	—	制御室空調ユニット	—	①	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	△	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1734	計測制御系統施設	—	制御室	制御室換気設備	—	中央制御室給気ユニット	—	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	○	○	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1735	計測制御系統施設	—	制御室	制御室換気設備	—	中央制御室空調ユニット	—	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	○	○	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1736	計測制御系統施設	—	制御室	制御室換気設備	—	中央制御室排風機	—	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	○	○	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1737	計測制御系統施設	—	制御室	制御室照明設備	—	可搬型代替照明	—	①	—	可搬型SA	—/—	—	—	保管場所：外部保管エリア，使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1738	計測制御系統施設	—	制御室	制御室照明設備	—	可搬型代替照明	—	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1739	計測制御系統施設	—	制御室	制御室環境測定設備	—	可搬型酸素濃度計	—	①	—	可搬型SA	—/—	—	—	保管場所：外部保管エリア，使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1740	計測制御系統施設	—	制御室	制御室環境測定設備	—	可搬型窒素酸化物濃度計	—	①	—	可搬型SA	—/—	—	—	保管場所：外部保管エリア，使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1741	計測制御系統施設	—	制御室	制御室環境測定設備	—	可搬型二酸化炭素濃度計	—	①	—	可搬型SA	—/—	—	—	保管場所：外部保管エリア，使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1742	計測制御系統施設	—	制御室	制御室環境測定設備	—	可搬型酸素濃度計	—	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	保管場所1:AG 保管場所2:保管庫 保管場所3:保管庫 詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1743	計測制御系統施設	—	制御室	制御室環境測定設備	—	可搬型窒素酸化物濃度計	—	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	保管場所1:AG 保管場所2:保管庫 保管場所3:保管庫 詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1744	計測制御系統施設	—	制御室	制御室環境測定設備	—	可搬型二酸化炭素濃度計	—	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	保管場所1:AG 保管場所2:保管庫 保管場所3:保管庫 詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1745	計測制御系統施設	—	制御室	制御室放射線計測設備	—	アルファ・ベータ線用サーベイメータ（SA）	計装/放管設備	①	—	可搬型SA	—/—	—	—	保管場所：外部保管エリア，使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1746	計測制御系統施設	—	制御室	制御室放射線計測設備	—	ガンマ線用サーベイメータ（SA）	計装/放管設備	①	—	可搬型SA	—/—	—	—	保管場所：外部保管エリア，使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1747	計測制御系統施設	—	制御室	制御室放射線計測設備	—	ガンマ線用サーベイメータ(SA)	計装/放管設備	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	保管場所1:AG 保管場所2:保管庫 詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1748	計測制御系統施設	—	制御室	制御室放射線計測設備	—	アルファ・ベータ線用サーベイメータ(SA)	計装/放管設備	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	保管場所1:AG 保管場所2:保管庫 詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1749	計測制御系統施設	—	制御室	制御室放射線計測設備	—	可搬型ダストサンプラ（SA）	—	①	—	可搬型SA	—/—	—	—	保管場所：外部保管エリア，使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1750	計測制御系統施設	—	制御室	制御室放射線計測設備	—	可搬型ダストサンプラ(SA)	—	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1751	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	せん断処理・溶解廃ガス処理設備	—	—	NOx吸収塔	容器	②-2	安重	常設SA	S/(S)	主：せん断処理・溶解廃ガス処理設備 従：廃ガス貯留設備	—		—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	△	△	△	△	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1752	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	せん断処理・溶解廃ガス処理設備	—	—	回収酸受槽セル漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	△	△	△	△	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1753	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	せん断処理・溶解廃ガス処理設備	—	—	よう素追出し塔	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	△	△	△	△	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1754	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	せん断処理・溶解廃ガス処理設備	—	—	DOGダンパセル漏えい液受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	△	△	△	△	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1755	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	せん断処理・溶解廃ガス処理設備	—	—	せん断処理・溶解廃ガス処理セル漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	△	△	△	△	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1756	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	せん断処理・溶解廃ガス処理設備	—	—	凝縮器	熱交換器	②-2	安重	常設SA	S/(S)	主：せん断処理・溶解廃ガス処理設備 従：廃ガス貯留設備	—		—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	△	△	△	△	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1757	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	せん断処理・溶解廃ガス処理設備	—	—	廃ガス冷却器	熱交換器	②-2	安重	常設SA	S/(S)	主：せん断処理・溶解廃ガス処理設備 従：廃ガス貯留設備	—		—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	△	△	△	△	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1758	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	せん断処理・溶解廃ガス処理設備	—	—	廃ガス加熱器	熱交換器	②-2	安重	常設SA	S/(S)	主：せん断処理・溶解廃ガス処理設備 従：廃ガス貯留設備	—		—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	△	△	△	△	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1759	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	せん断処理・溶解廃ガス処理設備	—	—	排風機	ファン	②-2	安重	常設SA	S/(S)	主：せん断処理・溶解廃ガス処理設備 従：廃ガス貯留設備	—		—	—	—	—	○	○	—	—	○	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	△	○	○	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1760	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	せん断処理・溶解廃ガス処理設備	—	—	ミストフィルタ	フィルタ	②-2	安重	常設SA	S/(S)	主：せん断処理・溶解廃ガス処理設備 従：廃ガス貯留設備	—		—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	△	△	△	△	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1761	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	せん断処理・溶解廃ガス処理設備	—	—	第1高性能粒子フィルタ	フィルタ	②-2	安重	常設SA	S/(S)	主：せん断処理・溶解廃ガス処理設備 従：廃ガス貯留設備	—		—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	△	△	△	△	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1762	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	せん断処理・溶解廃ガス処理設備	—	—	第1よう素フィルタ	フィルタ	②-2	安重	常設SA	S/(S)	主：せん断処理・溶解廃ガス処理設備 従：廃ガス貯留設備	—		—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	△	△	△	△	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1763	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	せん断処理・溶解廃ガス処理設備	—	—	第2よう素フィルタ	フィルタ	②-2	安重	常設SA	S/(S)	主：せん断処理・溶解廃ガス処理設備 従：廃ガス貯留設備	—		—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	△	△	△	△	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1764	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	せん断処理・溶解廃ガス処理設備	—	—	第2高性能粒子フィルタ	フィルタ	②-2	安重	常設SA	S/(S)	主：せん断処理・溶解廃ガス処理設備 従：廃ガス貯留設備	—		—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	△	△	△	△	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1765	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	せん断処理・溶解廃ガス処理設備	—	—	主配管（廃ガス処理系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：廃ガス	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	△	△	△	△	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1766	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	せん断処理・溶解廃ガス処理設備	—	—	主配管（廃ガス処理系，廃ガス貯留系：臨界）	主配管	②-2	安重/非安重	常設SA	S，B-2/(S)，(B)	主：せん断処理・溶解廃ガス処理設備 従：廃ガス貯留設備	—	流体：廃ガス	—	—	—	—	○	○	—	—	○	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	△	△	△	△	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1767	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	せん断処理・溶解廃ガス処理設備	—	—	主配管（漏えい液回収系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：漏えい液	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	△	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1768	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	せん断処理・溶解廃ガス処理設備	—	—	主配管（漏えい拡大防止系）	主配管	②-2	非安重	—	B/—	—	—	流体：漏えい液	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1769	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	せん断処理・溶解廃ガス処理設備	—	—	主配管（サポート用冷却系：再処理設備本体用）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：冷却水	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	△	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | | 設備区分 | | 機器名称 | 機種 | 申請回 | ＤＢ区分 | ＳＡ区分 | 耐震設計 | 兼用（主従） | 共用（主従） | 備考 | 第二十条 条第一項 | 第二十条 条第一号 | 第二十条 条第二項 | 第二十条 条第二号 | 第二十条 条第三項 | 第二十条 条第四号 | 第二十条 条第五号 | 第二十条 条第六号 | 第二十一条 条第一項 | 第二十一条 条第一号 | 第二十二条 条第一項 | 第二十二条 条第一号 | 第二十三条 条第一項 | 第二十三条 条第一号 | 第二十四条 条第一項 | 第二十四条 条第一号 | 第二十四条 条第二項 | 第二十四条 条第二号 | 第二十四条 条第三項 | 第二十四条 条第四号 | 第二十五条 条第一項 | 第二十五条 条第一号 | 第二十五条 条第二項 | 第二十五条 条第二号 | 第二十六条 条第一項 | 第二十六条 条第一号 | 第二十六条 条第二項 | 第二十六条 条第二号 | 第二十七条 条第一項 | 第二十七条 条第一号 | 第二十八条 条第一項 | 第二十八条 条第一号 | 第二十八条 条第二項 | 第二十八条 条第二号 | 第二十八条 条第三項 | 第二十八条 条第三号 | 第二十八条 条第四項 | 第二十八条 条第四号 | 第二十九条 条第一項 | 第二十九条 条第一号 | 第二十九条 条第二項 | 第二十九条 条第二号 | 第二十九条 条第三項 | 第二十九条 条第三号 | 第二十九条 条第四項 | 第二十九条 条第四号 | 第二十九条 条第五項 | 第二十九条 条第五号 | 第二十九条 条第六項 | 第二十九条 条第六号 | 第二十九条 条第七項 | 第二十九条 条第七号 | 第二十九条 条第八項 | 第二十九条 条第八号 | 第二十九条 条第九項 | 第二十九条 条第九号 | 第二十九条 条第十項 | 第二十九条 条第十号 | 第二十九条 条第十一項 | 第二十九条 条第十一号 | 第二十九条 条第十二項 | 第二十九条 条第十二号 | 第三十条 条第一項 | 第三十条 条第一号 | 第三十条 条第二項 | 第三十条 条第二号 | 第三十一条 条第一項 | 第三十一条 条第一号 | 第三十一条 条第二項 | 第三十一条 条第二号 | 第三十一条 条第三項 | 第三十一条 条第三号 | 第三十一条 条第四項 | 第三十一条 条第四号 | 第三十一条 条第五項 | 第三十一条 条第五号 | 第三十一条 条第六項 | 第三十一条 条第六号 | 第三十一条 条第七項 | 第三十一条 条第七号 | 第三十一条 条第八項 | 第三十一条 条第八号 | 第三十一条 条第九項 | 第三十一条 条第九号 | 第三十一条 条第十項 | 第三十一条 条第十号 | 第三十一条 条第十一項 | 第三十一条 条第十一号 | 第三十一条 条第十二項 | 第三十一条 条第十二号 | 第三十一条 条第十三項 | 第三十一条 条第十三号 | 第三十一条 条第十四項 | 第三十一条 条第十四号 | 第三十一条 条第十五項 | 第三十一条 条第十五号 | 第三十一条 条第十六項 | 第三十一条 条第十六号 | 第三十一条 条第十七項 | 第三十一条 条第十七号 | 第三十一条 条第十八項 | 第三十一条 条第十八号 | 第三十一条 条第十九項 | 第三十一条 条第十九号 | 第三十一条 条第二十項 | 第三十一条 条第二十号 | 第三十一条 条第二十一項 | 第三十一条 条第二十一号 | 第三十一条 条第二十二項 | 第三十一条 条第二十二号 | 第三十一条 条第二十三項 | 第三十一条 条第二十三号 | 第三十一条 条第二十四項 | 第三十一条 条第二十四号 | 第三十一条 条第二十五項 | 第三十一条 条第二十五号 | 第三十一条 条第二十六項 | 第三十一条 条第二十六号 | 第三十一条 条第二十七項 | 第三十一条 条第二十七号 | 第三十一条 条第二十八項 | 第三十一条 条第二十八号 | 第三十一条 条第二十九項 | 第三十一条 条第二十九号 | 第三十一条 条第三十項 | 第三十一条 条第三十号 | 第三十一条 条第三十一項 | 第三十一条 条第三十一号 | 第三十一条 条第三十二項 | 第三十一条 条第三十二号 | 第三十一条 条第三十三項 | 第三十一条 条第三十三号 | 第三十一条 条第三十四項 | 第三十一条 条第三十四号 | 第三十一条 条第三十五項 | 第三十一条 条第三十五号 | 第三十一条 条第三十六項 | 第三十一条 条第三十六号 | 第三十一条 条第三十七項 | 第三十一条 条第三十七号 | 第三十一条 条第三十八項 | 第三十一条 条第三十八号 | 第三十一条 条第三十九項 | 第三十一条 条第三十九号 | 第三十一条 条第四十項 | 第三十一条 条第四十号 | 第三十一条 条第四十一項 | 第三十一条 条第四十一号 | 第三十一条 条第四十二項 | 第三十一条 条第四十二号 | 第三十一条 条第四十三項 | 第三十一条 条第四十三号 | 第三十一条 条第四十四項 | 第三十一条 条第四十四号 | 第三十一条 条第四十五項 | 第三十一条 条第四十五号 | 第三十一条 条第四十六項 | 第三十一条 条第四十六号 | 第三十一条 条第四十七項 | 第三十一条 条第四十七号 | 第三十一条 条第四十八項 | 第三十一条 条第四十八号 | 第三十一条 条第四十九項 | 第三十一条 条第四十九号 | 第三十一条 条第五十項 | 第三十一条 条第五十号 | 第三十一条 条第五十一項 | 第三十一条 条第五十一号 | 第三十一条 条第五十二項 | 第三十一条 条第五十二号 | 第三十一条 条第五十三項 | 第三十一条 条第五十三号 | 第三十一条 条第五十四項 | 第三十一条 条第五十四号 | 第三十一条 条第五十五項 | 第三十一条 条第五十五号 | 第三十一条 条第五十六項 | 第三十一条 条第五十六号 | 第三十一条 条第五十七項 | 第三十一条 条第五十七号 | 第三十一条 条第五十八項 | 第三十一条 条第五十八号 | 第三十一条 条第五十九項 | 第三十一条 条第五十九号 | 第三十一条 条第六十項 | 第三十一条 条第六十号 | 第三十一条 条第六十一項 | 第三十一条 条第六十一号 | 第三十一条 条第六十二項 | 第三十一条 条第六十二号 | 第三十一条 条第六十三項 | 第三十一条 条第六十三号 | 第三十一条 条第六十四項 | 第三十一条 条第六十四号 | 第三十一条 条第六十五項 | 第三十一条 条第六十五号 | 第三十一条 条第六十六項 | 第三十一条 条第六十六号 | 第三十一条 条第六十七項 | 第三十一条 条第六十七号 | 第三十一条 条第六十八項 | 第三十一条 条第六十八号 | 第三十一条 条第六十九項 | 第三十一条 条第六十九号 | 第三十一条 条第七十項 | 第三十一条 条第七十号 | 第三十一条 条第七十一項 | 第三十一条 条第七十一号 | 第三十一条 条第七十二項 | 第三十一条 条第七十二号 | 第三十一条 条第七十三項 | 第三十一条 条第七十三号 | 第三十一条 条第七十四項 | 第三十一条 条第七十四号 | 第三十一条 条第七十五項 | 第三十一条 条第七十五号 | 第三十一条 条第七十六項 | 第三十一条 条第七十六号 | 第三十一条 条第七十七項 | 第三十一条 条第七十七号 | 第三十一条 条第七十八項 | 第三十一条 条第七十八号 | 第三十一条 条第七十九項 | 第三十一条 条第七十九号 | 第三十一条 条第八十項 | 第三十一条 条第八十号 | 第三十一条 条第八十一項 | 第三十一条 条第八十一号 | 第三十一条 条第八十二項 | 第三十一条 条第八十二号 | 第三十一条 条第八十三項 | 第三十一条 条第八十三号 | 第三十一条 条第八十四項 | 第三十一条 条第八十四号 | 第三十一条 条第八十五項 | 第三十一条 条第八十五号 | 第三十一条 条第八十六項 | 第三十一条 条第八十六号 | 第三十一条 条第八十七項 | 第三十一条 条第八十七号 | 第三十一条 条第八十八項 | 第三十一条 条第八十八号 | 第三十一条 条第八十九項 | 第三十一条 条第八十九号 | 第三十一条 条第九十項 | 第三十一条 条第九十号 | 第三十一条 条第九十一項 | 第三十一条 条第九十一号 | 第三十一条 条第九十二項 | 第三十一条 条第九十二号 | 第三十一条 条第九十三項 | 第三十一条 条第九十三号 | 第三十一条 条第九十四項 | 第三十一条 条第九十四号 | 第三十一条 条第九十五項 | 第三十一条 条第九十五号 | 第三十一条 条第九十六項 | 第三十一条 条第九十六号 | 第三十一条 条第九十七項 | 第三十一条 条第九十七号 | 第三十一条 条第九十八項 | 第三十一条 条第九十八号 | 第三十一条 条第九十九項 | 第三十一条 条第九十九号 | 第三十一条 条第百項 | 第三十一条 条第百号 | 第三十一条 条第百一項 | 第三十一条 条第百一号 | 第三十一条 条第百二項 | 第三十一条 条第百二号 |
|---|---|---

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分		機器名称	機種	申請回	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第二十九条第一項第四号	第四十条第一項第一号	第四十条第一項第四号	第四十条第一項第五号	第四十条第一項第六号	第四十一条第一項第一号	第四十一条第一項第二号	第四十一条第一項第三号	第四十二条第一項第一号	第四十二条第一項第二号	第四十二条第一項第三号	第四十三条第一項第一号	第四十三条第一項第二号	第四十三条第一項第四号	第四十四条第一項	第四十五条第一項	第四十六条第一項	第四十七条第一項	第四十七条第二項	第四十七条第三項	第四十八条第一項	第四十九条第一項	第四十九条第二項	第四十九条第三項	第五十条第一項第一号	第五十条第一項第二号	第五十条第一項第三号	第五十一条第一項
1726	計測制御系統施設	—	制御室	制御室換気設備	—	制御室フィルタユニット	フィルタ	①	非安重	常設SA	C/C	DB＋SA兼用	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
1727	計測制御系統施設	—	制御室	制御室換気設備	—	中央制御室フィルタユニット	フィルタ	②-2	安重	常設SA	S/(S)	DB＋SA兼用	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1728	計測制御系統施設	—	制御室	制御室換気設備	—	主配管（制御室換気系）	主配管	①	非安重	常設SA	C/C	DB＋SA兼用	—	流体：空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
1729	計測制御系統施設	—	制御室	制御室換気設備	—	可搬型ダクト	主配管	①	—	可搬型SA	—/—	—	—	流体：空気 保管場所：外部保管エリア、使用済燃料受入れ・貯蔵建屋詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
1730	計測制御系統施設	—	制御室	制御室換気設備	—	主配管（制御室換気系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)	DB＋SA兼用	—	流体：建屋内空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
1731	計測制御系統施設	—	制御室	制御室換気設備	—	可搬型ダクト	主配管	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	流体：建屋内空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
1732	計測制御系統施設	—	制御室	制御室換気設備	—	制御室給気ユニット	—	①	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1733	計測制御系統施設	—	制御室	制御室換気設備	—	制御室空調ユニット	—	①	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1734	計測制御系統施設	—	制御室	制御室換気設備	—	中央制御室給気ユニット	—	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1735	計測制御系統施設	—	制御室	制御室換気設備	—	中央制御室空調ユニット	—	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1736	計測制御系統施設	—	制御室	制御室換気設備	—	中央制御室排風機	—	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1737	計測制御系統施設	—	制御室	制御室照明設備	—	可搬型代替照明	—	①	—	可搬型SA	—/—	—	—	保管場所：外部保管エリア、使用済燃料受入れ・貯蔵建屋詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
1738	計測制御系統施設	—	制御室	制御室照明設備	—	可搬型代替照明	—	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
1739	計測制御系統施設	—	制御室	制御室環境測定設備	—	可搬型酸素濃度計	—	①	—	可搬型SA	—/—	—	—	保管場所：外部保管エリア、使用済燃料受入れ・貯蔵建屋詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
1740	計測制御系統施設	—	制御室	制御室環境測定設備	—	可搬型窒素酸化物濃度計	—	①	—	可搬型SA	—/—	—	—	保管場所：外部保管エリア、使用済燃料受入れ・貯蔵建屋詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
1741	計測制御系統施設	—	制御室	制御室環境測定設備	—	可搬型二酸化炭素濃度計	—	①	—	可搬型SA	—/—	—	—	保管場所：外部保管エリア、使用済燃料受入れ・貯蔵建屋詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
1742	計測制御系統施設	—	制御室	制御室環境測定設備	—	可搬型酸素濃度計	—	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	保管場所1：5G 保管場所2：保管庫 保管場所3：保管庫 詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
1743	計測制御系統施設	—	制御室	制御室環境測定設備	—	可搬型窒素酸化物濃度計	—	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	保管場所1：5G 保管場所2：保管庫 保管場所3：保管庫 詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
1744	計測制御系統施設	—	制御室	制御室環境測定設備	—	可搬型二酸化炭素濃度計	—	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	保管場所1：5G 保管場所2：保管庫 保管場所3：保管庫 詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
1745	計測制御系統施設	—	制御室	制御室放射線計測設備	—	アルファ・ベータ線用サーベイメータ（SA）	計装/放管設備	①	—	可搬型SA	—/—	—	—	保管場所：外部保管エリア、使用済燃料受入れ・貯蔵建屋詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
1746	計測制御系統施設	—	制御室	制御室放射線計測設備	—	ガンマ線用サーベイメータ（SA）	計装/放管設備	①	—	可搬型SA	—/—	—	—	保管場所：外部保管エリア、使用済燃料受入れ・貯蔵建屋詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
1747	計測制御系統施設	—	制御室	制御室放射線計測設備	—	ガンマ線用サーベイメータ（SA）	計装/放管設備	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	保管場所1：5G 保管場所2：保管庫 詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
1748	計測制御系統施設	—	制御室	制御室放射線計測設備	—	アルファ・ベータ線用サーベイメータ（SA）	計装/放管設備	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	保管場所1：5G 保管場所2：保管庫 詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
1749	計測制御系統施設	—	制御室	制御室放射線計測設備	—	可搬型ダストサンプラ（SA）	—	①	—	可搬型SA	—/—	—	—	保管場所：外部保管エリア、使用済燃料受入れ・貯蔵建屋詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
1750	計測制御系統施設	—	制御室	制御室放射線計測設備	—	可搬型ダストサンプラ（SA）	—	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
1751	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	せん断処理・溶解廃ガス処理設備	—	—	Nox吸収塔	容器	②-2	安重	常設SA	S/(S)	主：せん断処理・溶解廃ガス処理設備 従：廃ガス貯留設備	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1752	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	せん断処理・溶解廃ガス処理設備	—	—	回収酸受槽セル漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1753	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	せん断処理・溶解廃ガス処理設備	—	—	よう素追出し塔	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1754	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	せん断処理・溶解廃ガス処理設備	—	—	DOGダンパセル漏えい液受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1755	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	せん断処理・溶解廃ガス処理設備	—	—	せん断処理・溶解廃ガス処理セル漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1756	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	せん断処理・溶解廃ガス処理設備	—	—	凝縮器	熱交換器	②-2	安重	常設SA	S/(S)	主：せん断処理・溶解廃ガス処理設備 従：廃ガス貯留設備	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1757	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	せん断処理・溶解廃ガス処理設備	—	—	廃ガス冷却器	熱交換器	②-2	安重	常設SA	S/(S)	主：せん断処理・溶解廃ガス処理設備 従：廃ガス貯留設備	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1758	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	せん断処理・溶解廃ガス処理設備	—	—	廃ガス加熱器	熱交換器	②-2	安重	常設SA	S/(S)	主：せん断処理・溶解廃ガス処理設備 従：廃ガス貯留設備	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1759	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	せん断処理・溶解廃ガス処理設備	—	—	排風機	ファン	②-2	安重	常設SA	S/(S)	主：せん断処理・溶解廃ガス処理設備 従：廃ガス貯留設備	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1760	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	せん断処理・溶解廃ガス処理設備	—	—	ミストフィルタ	フィルタ	②-2	安重	常設SA	S/(S)	主：せん断処理・溶解廃ガス処理設備 従：廃ガス貯留設備	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1761	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	せん断処理・溶解廃ガス処理設備	—	—	第1高性能粒子フィルタ	フィルタ	②-2	安重	常設SA	S/(S)	主：せん断処理・溶解廃ガス処理設備 従：廃ガス貯留設備	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1762	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	せん断処理・溶解廃ガス処理設備	—	—	第1よう素フィルタ	フィルタ	②-2	安重	常設SA	S/(S)	主：せん断処理・溶解廃ガス処理設備 従：廃ガス貯留設備	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1763	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	せん断処理・溶解廃ガス処理設備	—	—	第2よう素フィルタ	フィルタ	②-2	安重	常設SA	S/(S)	主：せん断処理・溶解廃ガス処理設備 従：廃ガス貯留設備	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1764	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	せん断処理・溶解廃ガス処理設備	—	—	第2高性能粒子フィルタ	フィルタ	②-2	安重	常設SA	S/(S)	主：せん断処理・溶解廃ガス処理設備 従：廃ガス貯留設備	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1765	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	せん断処理・溶解廃ガス処理設備	—	—	主配管（廃ガス処理系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：廃ガス	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1766	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	せん断処理・溶解廃ガス処理設備	—	—	主配管（廃ガス処理系、廃ガス貯留系：臨界）	主配管	②-2	安重/非安重	常設SA	5、8-2/(S)、(3)	主：せん断処理・溶解廃ガス処理設備 従：廃ガス貯留設備	—	流体：廃ガス	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1767	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	せん断処理・溶解廃ガス処理設備	—	—	主配管（漏えい液回収系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：漏えい液	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1768	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	せん断処理・溶解廃ガス処理設備	—	—	主配管（漏えい拡大防止系）	主配管	②-2	非安重	—	S/—	—	—	流体：漏えい液	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1769	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	せん断処理・溶解廃ガス処理設備	—	—	主配管（サポート用冷却系：再処理設備本体用）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：冷却水	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | | 設備区分 | | | 機器名称 | 種類 | 申請回 | ＤＢ区分 | ＳＡ区分 | 耐震設計 | 兼用（主従） | 共用（主従） | 備考 | 第四条第一項 | 第四条第二項 | 第四条第三項 | 第五条第一項 | 第六条第一項 | 第六条第二項 | 第六条第三項 | 第七条第一項 | 第八条第一項 | 第八条第二項 | 第八条第三項 | 第九条第一項 | 第十条第一項 | 第十条第一項第一号 | 第十条第一項第二号 | 第十条第一項第三号 | 第十条第一項第四号 | 第十条第一項第五号 | 第十条第一項第六号 | 第十条第一項第七号 | 第十条第一項第八号 | 第十条第一項第九号 | 第十条第一項第十号 | 第十条第一項第十一号 | 第十条第一項第十二号 | 第十条第一項第十三号 | 第十条第一項第十四号イ | 第十条第一項第十四号ロ | 第十条第一項第十四号ハ | 第十条第一項第十四号ニ | 第十一条第一項 | 第十一条第二項 | 第十一条第三項 | 第十一条第四項 | 第十一条第五項 | 第十一条第六項 | 第十一条第七項 | 第十一条第八項 | 第十一条第九項 | 第十一条第十項 | 第十一条第十一項 | 第十一条第十二項 | 第十二条第一項 | 第十二条第二項 | 第十四条第一項第一号 | 第十四条第一項第二号 | 第十四条第一項第三号 | 第十六条第一項 | 第十六条第二項 | 第十六条第三項 | 第十六条第四項 | 第十六条第五項 | 第十七条第一項第一号 | 第十七条第一項第二号イ | 第十七条第一項第二号ロ | 第十七条第一項第二号ハ | 第十七条第一項第二号ニ | 第十七条第一項第二号ホ | 第十七条第一項第二号ヘ | 第十七条第一項第二号ト | 第十七条第二項 | 第十八条第一項第一号 | 第十八条第一項第二号 | 第十八条第一項第三号 | 第十九条第一項第一号 | 第十九条第一項第二号イ | 第十九条第一項第二号ロ | 第十九条第一項第二号ハ | 第二十条第一項 | 第二十条第二項 | 第二十条第一項第一号 | 第二十条第一項第二号 | 第二十条第一項第三号 | 第二十条第一項第四号 | 第二十条第一項第五号 | 第二十条第一項第六号 | 第二十条第二項 | 第二十条第一項第一号 | 第二十条第一項第二号 | 第二十条第一項第三号 | 第二十条第一項第四号 |
|---|---|---

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分			機器名称	種種	申請回	DB区分	SA区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考
1720	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	塔槽類廃ガス処理設備	前処理建屋塔槽類廃ガス処理設備	—	デミスタ	容器	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.25s	主：前処理建屋塔槽類廃ガス処理設備 従：代替換気設備	—	
1721	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	塔槽類廃ガス処理設備	前処理建屋塔槽類廃ガス処理設備	—	極低レベル廃ガス洗浄塔	容器	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—	
1722	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	塔槽類廃ガス処理設備	前処理建屋塔槽類廃ガス処理設備	—	廃ガス洗浄塔	容器	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.25s	主：前処理建屋塔槽類廃ガス処理設備 従：代替換気設備	—	
1723	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	塔槽類廃ガス処理設備	前処理建屋塔槽類廃ガス処理設備	—	凝縮器	熱交換器	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.25s	主：前処理建屋塔槽類廃ガス処理設備 従：代替換気設備	—	
1724	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	塔槽類廃ガス処理設備	前処理建屋塔槽類廃ガス処理設備	—	よう素フィルタ第1，第2加熱器	熱交換器	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.25s	主：前処理建屋塔槽類廃ガス処理設備 従：代替換気設備	—	
1725	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	塔槽類廃ガス処理設備	前処理建屋塔槽類廃ガス処理設備	—	排風機	ファン	②-2	安重	—	S/—	—	—	
1726	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	塔槽類廃ガス処理設備	前処理建屋塔槽類廃ガス処理設備	—	第1，第2高性能粒子フィルタ	フィルタ	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.25s	主：前処理建屋塔槽類廃ガス処理設備 従：代替換気設備	—	
1727	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	塔槽類廃ガス処理設備	前処理建屋塔槽類廃ガス処理設備	—	よう素フィルタ	フィルタ	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.25s	主：前処理建屋塔槽類廃ガス処理設備 従：代替換気設備	—	
1728	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	塔槽類廃ガス処理設備	前処理建屋塔槽類廃ガス処理設備	—	主配管（廃ガス処理系）	主配管	②-2	安重/非安重	—	S，B-2/—	—	—	流体：廃ガス
1729	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	塔槽類廃ガス処理設備	前処理建屋塔槽類廃ガス処理設備	—	主配管（廃ガス処理系，蒸発乾固対策用セル導出系，水素対策用セル導出系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.25s	主：前処理建屋塔槽類廃ガス処理設備 従：代替換気設備	—	流体1：廃ガス 流体2：空気
1730	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	塔槽類廃ガス処理設備	前処理建屋塔槽類廃ガス処理設備	—	主配管（廃ガス処理系，蒸発乾固対策用セル導出系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.25s	主：前処理建屋塔槽類廃ガス処理設備 従：代替換気設備	—	流体1：廃ガス 流体2：空気
1731	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	塔槽類廃ガス処理設備	前処理建屋塔槽類廃ガス処理設備	—	主配管（廃ガス処理系）	主配管	②-2	安重/非安重	—	S，C/—	—	—	流体：廃ガス
1732	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	塔槽類廃ガス処理設備	前処理建屋塔槽類廃ガス処理設備	—	主配管（廃ガス処理系，蒸発乾固対策用セル導出系，水素対策用セル導出系，貯槽等注水系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.25s	主：前処理建屋塔槽類廃ガス処理設備 従：代替換気設備 代替安全冷却水系	—	流体1：廃ガス 流体2：空気 流体3：汚水
1733	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	塔槽類廃ガス処理設備	前処理建屋塔槽類廃ガス処理設備	—	主配管（廃ガス処理系，廃ガス貯留系，廃ガス貯留設備：臨界）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)	主：前処理建屋塔槽類廃ガス処理設備 従：廃ガス貯留設備	—	流体：廃ガス
1734	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	塔槽類廃ガス処理設備	分離建屋塔槽類廃ガス処理設備	塔槽類廃ガス処理系	極低レベル廃ガス洗浄塔	容器	②-2	非安重	—	B-2，1.25s/—	—	—	
1735	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	塔槽類廃ガス処理設備	分離建屋塔槽類廃ガス処理設備	塔槽類廃ガス処理系	廃ガス洗浄塔	容器	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.25s	主：塔槽類廃ガス処理系 従：代替換気設備	—	
1736	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	塔槽類廃ガス処理設備	分離建屋塔槽類廃ガス処理設備	塔槽類廃ガス処理系	塔槽類廃ガス洗浄塔セル漏えい通気系	容器	②-2	非安重	—	S/—	—	—	
1737	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	塔槽類廃ガス処理設備	分離建屋塔槽類廃ガス処理設備	塔槽類廃ガス処理系	デミスタ	容器	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.25s	主：塔槽類廃ガス処理系 従：代替換気設備	—	
1738	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	塔槽類廃ガス処理設備	分離建屋塔槽類廃ガス処理設備	塔槽類廃ガス処理系	凝縮器	熱交換器	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.25s	主：塔槽類廃ガス処理系 従：代替換気設備	—	
1739	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	塔槽類廃ガス処理設備	分離建屋塔槽類廃ガス処理設備	塔槽類廃ガス処理系	よう素フィルタ第1，第2加熱器	熱交換器	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.25s	主：塔槽類廃ガス処理系 従：代替換気設備	—	
1740	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	塔槽類廃ガス処理設備	分離建屋塔槽類廃ガス処理設備	塔槽類廃ガス処理系	排風機	ファン	②-2	安重	—	S/—	—	—	
1741	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	塔槽類廃ガス処理設備	分離建屋塔槽類廃ガス処理設備	塔槽類廃ガス処理系	第1，第2高性能粒子フィルタ	フィルタ	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.25s	主：塔槽類廃ガス処理系 従：代替換気設備	—	
1742	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	塔槽類廃ガス処理設備	分離建屋塔槽類廃ガス処理設備	塔槽類廃ガス処理系	よう素フィルタ	フィルタ	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.25s	主：塔槽類廃ガス処理系 従：代替換気設備	—	
1743	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	塔槽類廃ガス処理設備	分離建屋塔槽類廃ガス処理設備	塔槽類廃ガス処理系	主配管（廃ガス処理系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：洗浄廃液
1744	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	塔槽類廃ガス処理設備	分離建屋塔槽類廃ガス処理設備	塔槽類廃ガス処理系	主配管（廃ガス処理系）	主配管	②-2	安重/非安重	—	S/— S/—	—	—	流体：廃ガス
1745	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	塔槽類廃ガス処理設備	分離建屋塔槽類廃ガス処理設備	塔槽類廃ガス処理系	主配管（廃ガス処理系，蒸発乾固対策用セル導出系，水素対策用セル導出系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.25s	主：塔槽類廃ガス処理系 従：代替換気設備	—	流体：廃ガス
1746	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	塔槽類廃ガス処理設備	分離建屋塔槽類廃ガス処理設備	塔槽類廃ガス処理系	主配管（廃ガス処理系，貯槽等注水系，蒸発乾固対策用セル導出系，水素対策用セル導出系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.25s	主：塔槽類廃ガス処理系 従：代替換気設備 従：代替安全冷却水系	—	流体：廃ガス
1747	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	塔槽類廃ガス処理設備	分離建屋塔槽類廃ガス処理設備	塔槽類廃ガス処理系	主配管（廃ガス処理系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：廃ガス
1748	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	塔槽類廃ガス処理設備	分離建屋塔槽類廃ガス処理設備	塔槽類廃ガス処理系	パルセータ廃ガス処理系	排風機	ファン	②-2	安重	S/—	—	—	
1749	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	塔槽類廃ガス処理設備	分離建屋塔槽類廃ガス処理設備	塔槽類廃ガス処理系	パルセータ廃ガス処理系	第1，第2高性能粒子フィルタ	フィルタ	②-2	安重	S/—	—	—	
1750	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	塔槽類廃ガス処理設備	分離建屋塔槽類廃ガス処理設備	塔槽類廃ガス処理系	パルセータ廃ガス処理系	主配管（廃ガス処理系）	主配管	②-2	安重	S/—	—	—	流体：廃ガス
1751	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	塔槽類廃ガス処理設備	精製建屋塔槽類廃ガス処理設備	塔槽類廃ガス処理系（クラス）	デミスタ	容器	②-2	非安重	—	S/—	—	—	
1752	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	塔槽類廃ガス処理設備	精製建屋塔槽類廃ガス処理設備	塔槽類廃ガス処理系（クラス）	廃ガス洗浄塔	容器	②-2	非安重	—	S/—	—	—	
1753	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	塔槽類廃ガス処理設備	精製建屋塔槽類廃ガス処理設備	塔槽類廃ガス処理系（クラス）	クラン系塔槽類廃ガス洗浄塔セル漏えい通気系	容器	②-2	非安重	—	S/—	—	—	
1754	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	塔槽類廃ガス処理設備	精製建屋塔槽類廃ガス処理設備	塔槽類廃ガス処理系（クラス）	凝縮器	熱交換器	②-2	非安重	—	S/—	—	—	
1755	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	塔槽類廃ガス処理設備	精製建屋塔槽類廃ガス処理設備	塔槽類廃ガス処理系（クラス）	排風機	ファン	②-2	非安重	—	S/—	—	—	
1756	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	塔槽類廃ガス処理設備	精製建屋塔槽類廃ガス処理設備	塔槽類廃ガス処理系（クラス）	第1，第2高性能粒子フィルタ	フィルタ	②-2	非安重	—	S/—	—	—	
1757	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	塔槽類廃ガス処理設備	精製建屋塔槽類廃ガス処理設備	塔槽類廃ガス処理系（クラス）	主配管（廃ガス処理系）	主配管	②-2	非安重	—	B，C/—	—	—	流体：廃ガス
1758	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	塔槽類廃ガス処理設備	精製建屋塔槽類廃ガス処理設備	塔槽類廃ガス処理系（クラス）	主配管（廃ガス抜出ポット系）	主配管	②-2	非安重	—	C/—	—	—	流体：廃ガス洗浄液
1759	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	塔槽類廃ガス処理設備	精製建屋塔槽類廃ガス処理設備	塔槽類廃ガス処理系（プルトニウム系）	デミスタ	容器	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.25s	主：塔槽類廃ガス処理系（プルトニウム系） 従：代替換気設備 廃ガス貯留設備	—	

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分			機器名称	機種	申請回	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第二十九条第一項第四号	第四十条第一項第一号	第四十条第一項第二号	第四十条第一項第四号	第四十一条第一項第一号	第四十一条第一項第二号	第四十一条第一項第三号	第四十一条第一項第四号	第四十二条第一項	第四十三条第二項	第四十四条第一項第一号イ	第四十四条第一項第一号ロ	第四十四条第一項第二号	第四十五条第一項	第四十六条第一項	第四十七条第一項	第四十七条第二項	第四十八条第一項	第四十九条第一項	第四十九条第二項	第五十条第一項第一号	第五十条第一項第二号	第五十条第一項第三号	第五十一条第二項	第五十一条第三項
1770	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒	鋼製	②-2	安重	常設SA	S/(S)、1.2Ss	主：排気筒 従：換気設備	—		○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1771	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	常設SA	S/(S)、1.2Ss	主：排気筒 従：換気設備	—		○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1772	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	常設SA	S/(S)、1.2Ss	主：排気筒 従：換気設備	—		○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1773	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	常設SA	S/(S)、1.2Ss	主：排気筒 従：換気設備	—		○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1774	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	常設SA	S/(S)、1.2Ss	主：排気筒 従：換気設備	—		○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1775	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	常設SA	S/(S)、1.2Ss	主：排気筒 従：換気設備	—		○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1776	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	常設SA	S/(S)、1.2Ss	主：排気筒 従：換気設備	—		○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1777	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	常設SA	S/(S)、1.2Ss	主：排気筒 従：換気設備	—		○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1778	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	常設SA	S/(S)、1.2Ss	主：排気筒 従：換気設備	—		○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1779	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	常設SA	S/(S)、1.2Ss	主：排気筒 従：換気設備	—		○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1780	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	常設SA	S/(S)、1.2Ss	主：排気筒 従：換気設備	—		○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1781	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	常設SA	S/(S)、1.2Ss	主：排気筒 従：換気設備	—		○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1782	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	常設SA	S/(S)、1.2Ss	主：排気筒 従：換気設備	—		○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1783	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	常設SA	S/(S)、1.2Ss	主：排気筒 従：換気設備	—		○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1784	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	常設SA	S/(S)、1.2Ss	主：排気筒 従：換気設備	—		○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1785	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	常設SA	S/(S)、1.2Ss	主：排気筒 従：換気設備	—		○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1786	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	常設SA	S/(S)、1.2Ss	主：排気筒 従：換気設備	—		○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1787	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	常設SA	S/(S)、1.2Ss	主：排気筒 従：換気設備	—		○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1788	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	常設SA	S/(S)、1.2Ss	主：排気筒 従：換気設備	—		○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1789	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	常設SA	S/(S)、1.2Ss	主：排気筒 従：換気設備	—		○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1790	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1791	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	常設SA	S/(S)、1.2Ss	主：排気筒 従：換気設備	—		○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1792	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	常設SA	S/(S)、1.2Ss	主：排気筒 従：換気設備	—		○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1793	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	常設SA	S/(S)、1.2Ss	主：排気筒 従：換気設備	—		○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1794	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	常設SA	S/(S)、1.2Ss	主：排気筒 従：換気設備	—		○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1795	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	常設SA	S/(S)、1.2Ss	主：排気筒 従：換気設備	—		○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1796	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	常設SA	S/(S)、1.2Ss	主：排気筒 従：換気設備	—		○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1797	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1798	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1799	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1800	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1801	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1802	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1803	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1804	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1805	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1806	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1807	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1808	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1809	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1810	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1811	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1812	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1813	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1814	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1815	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1816	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1817	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1818	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1819	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1820	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1821	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1822	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1823	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1824	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1825	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1826	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1827	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1828	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1829	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1830	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1831	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1832	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1833	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1834	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1835	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1836	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1837	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1838	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1839	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1840	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1841	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1842	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1843	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1844	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1845	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1846	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1847	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1848	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1849	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1850	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1851	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1852	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1853	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1854	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1855	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1856	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1857	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1858	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1859	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1860	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1861	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1862	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1863	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1864	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1865	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1866	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—	排気筒モニタ	鋼製	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1867	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	排気筒	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | 設備区分 | 機器名称 | 機種 | 申請回 | ＤＢ区分 | ＳＡ区分 | 耐震設計 | 兼用（主従） | 共用（主従） | 備考 | 第四条第一項 | 第四条第二項 | 第四条第三項 | 第五条第一項 | 第六条第一項 | 第六条第二項 | 第六条第三項 | 第七条第一項 | 第八条第一項 | 第八条第二項 | 第八条第三項 | 第九条第一項 | 第十条第一項 | 第十条第一項第一号 | 第十条第一項第二号 | 第十条第一項第三号 | 第十条第一項第四号 | 第十条第一項第五号 | 第十条第一項第六号 | 第十条第一項第七号 | 第十条第一項第八号 | 第十条第一項第九号イ | 第十条第一項第九号ロ | 第十条第一項第九号ハ | 第十一条第一項 | 第十一条第二項 | 第十一条第三項 | 第十一条第四項 | 第十一条第五項 | 第十一条第六項 | 第十一条第七項 | 第十一条第八項 | 第十一条第九項 | 第十一条第十項 | 第十一条第十一項 | 第十二条第一項 | 第十二条第二項 | 第十三条第一項 | 第十四条第一項第一号 | 第十四条第一項第二号 | 第十四条第一項第三号 | 第十五条第一項 | 第十六条第一項 | 第十六条第二項 | 第十六条第三項 | 第十六条第四項 | 第十六条第五項 | 第十七条第一項第一号 | 第十七条第一項第二号イ | 第十七条第一項第二号ロ | 第十七条第一項第二号ハ | 第十七条第一項第二号ニ | 第十七条第一項第二号ホ | 第十七条第一項第二号ヘ | 第十七条第一項第二号ト | 第十八条第一項第一号 | 第十八条第一項第二号 | 第十九条第一項第一号 | 第十九条第一項第二号イ | 第十九条第一項第二号ロ | 第十九条第一項第二号ハ | 第十九条第二項 | 第二十条第一項 | 第二十一条第一項 | 第二十一条第一項第一号 | 第二十一条第一項第二号 | 第二十一条第一項第三号 | 第二十一条第一項第四号 | 第二十一条第一項第五号 | 第二十一条第二項 | 第二十二条第一項 | 第二十二条第一項第一号 | 第二十二条第一項第二号 | 第二十二条第一項第三号 | 第二十二条第一項第四号 |
|---|---|---

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | 設備区分 | | 機器名称 | 機種 | 申請回 | ＤＢ区分 | ＳＡ区分 | 耐震設計 | 兼用（五届） | 共用（五届） | 備考 | 第二十一条 | 第二十一条第一項 | 第二十一条第一項第一号 | 第二十一条第一項第二号 | 第二十一条第二項 | 第二十一条第二項第一号 | 第二十一条第二項第二号 | 第二十一条第二項第四号 | 第二十一条第二項第五号 | 第二十一条第二項第六号 | 第二十一条第三項 | 第二十一条第三項第一号 | 第二十一条第三項第二号 | 第二十一条第四項 | 第二十一条第五項 | 第二十一条第六項 | 第二十一条第七項 | 第二十一条第八項 | 第二十一条第九項 | 第二十一条第十項 | 第二十一条第十一項 | 第二十一条第十二項 | 第二十一条第十三項 | 第二十一条第十四項 | 第二十一条第十五項 | 第二十一条第十六項 | 第二十一条第十七項 | 第二十一条第十八項 | 第二十一条第十九項 | 第二十一条第二十項 | 第二十一条第二十一項 | 第二十一条第二十二項 | 第二十一条第二十三項 | 第二十一条第二十四項 | 第二十一条第二十五項 | 第二十一条第二十六項 | 第二十一条第二十七項 | 第二十一条第二十八項 | 第二十一条第二十九項 | 第二十一条第三十項 | 第二十一条第三十一項 | 第二十一条第三十二項 | 第二十一条第三十三項 | 第二十一条第三十四項 | 第二十一条第三十五項 | 第二十一条第三十六項 | 第二十一条第三十七項 | 第二十一条第三十八項 | 第二十一条第三十九項 | 第二十一条第四十項 | 第二十一条第四十一項 | 第二十一条第四十二項 | 第二十一条第四十三項 | 第二十一条第四十四項 | 第二十一条第四十五項 | 第二十一条第四十六項 | 第二十一条第四十七項 | 第二十一条第四十八項 | 第二十一条第四十九項 | 第二十一条第五十項 | 第二十一条第五十一項 | 第二十一条第五十二項 | 第二十一条第五十三項 | 第二十一条第五十四項 | 第二十一条第五十五項 | 第二十一条第五十六項 | 第二十一条第五十七項 | 第二十一条第五十八項 | 第二十一条第五十九項 | 第二十一条第六十項 | 第二十一条第六十一項 | 第二十一条第六十二項 | 第二十一条第六十三項 | 第二十一条第六十四項 | 第二十一条第六十五項 | 第二十一条第六十六項 | 第二十一条第六十七項 | 第二十一条第六十八項 | 第二十一条第六十九項 | 第二十一条第七十項 | 第二十一条第七十一項 | 第二十一条第七十二項 | 第二十一条第七十三項 | 第二十一条第七十四項 | 第二十一条第七十五項 | 第二十一条第七十六項 | 第二十一条第七十七項 | 第二十一条第七十八項 | 第二十一条第七十九項 | 第二十一条第八十項 | 第二十一条第八十一項 | 第二十一条第八十二項 | 第二十一条第八十三項 | 第二十一条第八十四項 | 第二十一条第八十五項 | 第二十一条第八十六項 | 第二十一条第八十七項 | 第二十一条第八十八項 | 第二十一条第八十九項 | 第二十一条第九十項 | 第二十一条第九十一項 | 第二十一条第九十二項 | 第二十一条第九十三項 | 第二十一条第九十四項 | 第二十一条第九十五項 | 第二十一条第九十六項 | 第二十一条第九十七項 | 第二十一条第九十八項 | 第二十一条第九十九項 | 第二十一条第百項 | 第二十一条第百一項 | 第二十一条第百二項 | 第二十一条第百三項 | 第二十一条第百四項 | 第二十一条第百五項 | 第二十一条第百六項 | 第二十一条第百七項 | 第二十一条第百八項 | 第二十一条第百九項 | 第二十一条第百十項 | 第二十一条第百十一項 | 第二十一条第百十二項 | 第二十一条第百十三項 | 第二十一条第百十四項 | 第二十一条第百十五項 | 第二十一条第百十六項 | 第二十一条第百十七項 | 第二十一条第百十八項 | 第二十一条第百十九項 | 第二十一条第百二十項 | 第二十一条第百二十一項 | 第二十一条第百二十二項 | 第二十一条第百二十三項 | 第二十一条第百二十四項 | 第二十一条第百二十五項 | 第二十一条第百二十六項 | 第二十一条第百二十七項 | 第二十一条第百二十八項 | 第二十一条第百二十九項 | 第二十一条第百三十項 | 第二十一条第百三十一項 | 第二十一条第百三十二項 | 第二十一条第百三十三項 | 第二十一条第百三十四項 | 第二十一条第百三十五項 | 第二十一条第百三十六項 | 第二十一条第百三十七項 | 第二十一条第百三十八項 | 第二十一条第百三十九項 | 第二十一条第百四十項 | 第二十一条第百四十一項 | 第二十一条第百四十二項 | 第二十一条第百四十三項 | 第二十一条第百四十四項 | 第二十一条第百四十五項 | 第二十一条第百四十六項 | 第二十一条第百四十七項 | 第二十一条第百四十八項 | 第二十一条第百四十九項 | 第二十一条第百五十項 | 第二十一条第百五十一項 | 第二十一条第百五十二項 | 第二十一条第百五十三項 | 第二十一条第百五十四項 | 第二十一条第百五十五項 | 第二十一条第百五十六項 | 第二十一条第百五十七項 | 第二十一条第百五十八項 | 第二十一条第百五十九項 | 第二十一条第百六十項 | 第二十一条第百六十一項 | 第二十一条第百六十二項 | 第二十一条第百六十三項 | 第二十一条第百六十四項 | 第二十一条第百六十五項 | 第二十一条第百六十六項 | 第二十一条第百六十七項 | 第二十一条第百六十八項 | 第二十一条第百六十九項 | 第二十一条第百七十項 | 第二十一条第百七十一項 | 第二十一条第百七十二項 | 第二十一条第百七十三項 | 第二十一条第百七十四項 | 第二十一条第百七十五項 | 第二十一条第百七十六項 | 第二十一条第百七十七項 | 第二十一条第百七十八項 | 第二十一条第百七十九項 | 第二十一条第百八十項 | 第二十一条第百八十一項 | 第二十一条第百八十二項 | 第二十一条第百八十三項 | 第二十一条第百八十四項 | 第二十一条第百八十五項 | 第二十一条第百八十六項 | 第二十一条第百八十七項 | 第二十一条第百八十八項 | 第二十一条第百八十九項 | 第二十一条第百九十項 | 第二十一条第百九十一項 | 第二十一条第百九十二項 | 第二十一条第百九十三項 | 第二十一条第百九十四項 | 第二十一条第百九十五項 | 第二十一条第百九十六項 | 第二十一条第百九十七項 | 第二十一条第百九十八項 | 第二十一条第百九十九項 | 第二十一条第二百項 | 第二十一条第二百一項 | 第二十一条第二百二項 | 第二十一条第二百三項 | 第二十一条第二百四項 | 第二十一条第二百五項 | 第二十一条第二百六項 | 第二十一条第二百七項 | 第二十一条第二百八項 | 第二十一条第二百九項 | 第二十一条第二百十項 | 第二十一条第二百十一項 | 第二十一条第二百十二項 | 第二十一条第二百十三項 | 第二十一条第二百十四項 | 第二十一条第二百十五項 | 第二十一条第二百十六項 | 第二十一条第二百十七項 | 第二十一条第二百十八項 | 第二十一条第二百十九項 | 第二十一条第二百二十項 | 第二十一条第二百二十一項 | 第二十一条第二百二十二項 | 第二十一条第二百二十三項 | 第二十一条第二百二十四項 | 第二十一条第二百二十五項 | 第二十一条第二百二十六項 | 第二十一条第二百二十七項 | 第二十一条第二百二十八項 | 第二十一条第二百二十九項 | 第二十一条第二百三十項 | 第二十一条第二百三十一項 | 第二十一条第二百三十二項 | 第二十一条第二百三十三項 | 第二十一条第二百三十四項 | 第二十一条第二百三十五項 | 第二十一条第二百三十六項 | 第二十一条第二百三十七項 | 第二十一条第二百三十八項 | 第二十一条第二百三十九項 | 第二十一条第二百四十項 | 第二十一条第二百四十一項 | 第二十一条第二百四十二項 | 第二十一条第二百四十三項 | 第二十一条第二百四十四項 | 第二十一条第二百四十五項 | 第二十一条第二百四十六項 | 第二十一条第二百四十七項 | 第二十一条第二百四十八項 | 第二十一条第二百四十九項 | 第二十一条第二百五十項 | 第二十一条第二百五十一項 | 第二十一条第二百五十二項 | 第二十一条第二百五十三項 | 第二十一条第二百五十四項 | 第二十一条第二百五十五項 | 第二十一条第二百五十六項 | 第二十一条第二百五十七項 | 第二十一条第二百五十八項 | 第二十一条第二百五十九項 | 第二十一条第二百六十項 | 第二十一条第二百六十一項 | 第二十一条第二百六十二項 | 第二十一条第二百六十三項 | 第二十一条第二百六十四項 | 第二十一条第二百六十五項 | 第二十一条第二百六十六項 | 第二十一条第二百六十七項 | 第二十一条第二百六十八項 | 第二十一条第二百六十九項 | 第二十一条第二百七十項 | 第二十一条第二百七十一項 | 第二十一条第二百七十二項 | 第二十一条第二百七十三項 | 第二十一条第二百七十四項 | 第二十一条第二百七十五項 | 第二十一条第二百七十六項 | 第二十一条第二百七十七項 | 第二十一条第二百七十八項 | 第二十一条第二百七十九項 | 第二十一条第二百八十項 | 第二十一条第二百八十一項 | 第二十一条第二百八十二項 | 第二十一条第二百八十三項 | 第二十一条第二百八十四項 | 第二十一条第二百八十五項 | 第二十一条第二百八十六項 | 第二十一条第二百八十七項 | 第二十一条第二百八十八項 | 第二十一条第二百八十九項 | 第二十一条第二百九十項 | 第二十一条第二百九十一項 | 第二十一条第二百九十二項 | 第二十一条第二百九十三項 | 第二十一条第二百九十四項 | 第二十一条第二百九十五項 | 第二十一条第二百九十六項 | 第二十一条第二百九十七項 | 第二十一条第二百九十八項 | 第二十一条第二百九十九項 | 第二十一条第三百項 | 第二十一条第三百一項 | 第二十一条第三百二項 | 第二十一条第三百三項 | 第二十一条第三百四項 | 第二十一条第三百五項 | 第二十一条第三百六項 | 第二十一条第三百七項 | 第二十一条第三百八項 | 第二十一条第三百九項 | 第二十一条第三百十項 | 第二十一条第三百十一項 | 第二十一条第三百十二項 | 第二十一条第三百十三項 | 第二十一条第三百十四項 | 第二十一条第三百十五項 | 第二十一条第三百十六項 | 第二十一条第三百十七項 | 第二十一条第三百十八項 | 第二十一条第三百十九項 | 第二十一条第三百二十項 | 第二十一条第三百二十一項 | 第二十一条第三百二十二項 | 第二十一条第三百二十三項 | 第二十一条第三百二十四項 | 第二十一条第三百二十五項 | 第二十一条第三百二十六項 | 第二十一条第三百二十七項 | 第二十一条第三百二十八項 | 第二十一条第三百二十九項 | 第二十一条第三百三十項 | 第二十一条第三百三十一項 | 第二十一条第三百三十二項 | 第二十一条第三百三十三項 | 第二十一条第三百三十四項 | 第二十一条第三百三十五項 | 第二十一条第三百三十六項 | 第二十一条第三百三十七項 | 第二十一条第三百三十八項 | 第二十一条第三百三十九項 | 第二十一条第三百四十項 | 第二十一条第三百四十一項 | 第二十一条第三百四十二項 | 第二十一条第三百四十三項 | 第二十一条第三百四十四項 | 第二十一条第三百四十五項 | 第二十一条第三百四十六項 | 第二十一条第三百四十七項 | 第二十一条第三百四十八項 | 第二十一条第三百四十九項 | 第二十一条第三百五十項 | 第二十一条第三百五十一項 | 第二十一条第三百五十二項 | 第二十一条第三百五十三項 | 第二十一条第三百五十四項 | 第二十一条第三百五十五項 | 第二十一条第三百五十六項 | 第二十一条第三百五十七項 | 第二十一条第三百五十八項 | 第二十一条第三百五十九項 | 第二十一条第三百六十項 | 第二十一条第三百六十一項 | 第二十一条第三百六十二項 | 第二十一条第三百六十三項 | 第二十一条第三百六十四項 | 第二十一条第三百六十五項 | 第二十一条第三百六十六項 | 第二十一条第三百六十七項 | 第二十一条第三百六十八項 | 第二十一条第三百六十九項 | 第二十一条第三百七十項 | 第二十一条第三百七十一項 | 第二十一条第三百七十二項 | 第二十一条第三百七十三項 | 第二十一条第三百七十四項 | 第二十一条第三百七十五項 | 第二十一条第三百七十六項 | 第二十一条第三百七十七項 | 第二十一条第三百七十八項 | 第二十一条第三百七十九項 | 第二十一条第三百八十項 | 第二十一条第三百八十一項 | 第二十一条第三百八十二項 | 第二十一条第三百八十三項 | 第二十一条第三百八十四項 | 第二十一条第三百八十五項 | 第二十一条第三百八十六項 | 第二十一条第三百八十七項 | 第二十一条第三百八十八項 | 第二十一条第三百八十九項 | 第二十一条第三百九十項 | 第二十一条第三百九十一項 | 第二十一条第三百九十二項 | 第二十一条第三百九十三項 | 第二十一条第三百九十四項 | 第二十一条第三百九十五項 | 第二十一条第三百九十六項 | 第二十一条第三百九十七項 | 第二十一条第三百九十八項 | 第二十一条第三百九十九項 | 第二十一条第四百項 | 第二十一条第四百一項 | 第二十一条第四百二項 | 第二十一条第四百三項 | 第二十一条第四百四項 | 第二十一条第四百五項 | 第二十一条第四百六項 | 第二十一条第四百七項 | 第二十一条第四百八項 | 第二十一条第四百九項 | 第二十一条第四百十項 | 第二十一条第四百十一項 | 第二十一条第四百十二項 | 第二十一条第四百十三項 | 第二十一条第四百十四項 | 第二十一条第四百十五項 | 第二十一条第四百十六項 | 第二十一条第四百十七項 | 第二十一条第四百十八項 | 第二十一条第四百十九項 | 第二十一条第四百二十項 | 第二十一条第四百二十一項 | 第二十一条第四百二十二項 | 第二十一条第四百二十三項 | 第二十一条第四百二十四項 | 第二十一条第四百二十五項 | 第二十一条第四百二十六項 | 第二十一条第四百二十七項 | 第二十一条第四百二十八項 | 第二十一条第四百二十九項 | 第二十一条第四百三十項 | 第二十一条第四百三十一項 | 第二十一条第四百三十二項 | 第二十一条第四百三十三項 | 第二十一条第四百三十四項 | 第二十一条第四百三十五項 | 第二十一条第四百三十六項 | 第二十一条第四百三十七項 | 第二十一条第四百三十八項 | 第二十一条第四百三十九項 | 第二十一条第四百四十項 | 第二十一条第四百四十一項 | 第二十一条第四百四十二項 | 第二十一条第四百四十三項 | 第二十一条第四百四十四項 | 第二十一条第四百四十五項 | 第二十一条第四百四十六項 | 第二十一条第四百四十七項 | 第二十一条第四百四十八項 | 第二十一条第四百四十九項 | 第二十一条第四百五十項 | 第二十一条第四百五十一項 | 第二十一条第四百五十二項 | 第二十一条第四百五十三項 | 第二十一条第四百五十四項 | 第二十一条第四百五十五項 | 第二十一条第四百五十六項 | 第二十一条第四百五十七項 | 第二十一条第四百五十八項 | 第二十一条第四百五十九項 | 第二十一条第四百六十項 | 第二十一条第四百六十一項 | 第二十一条第四百六十二項 | 第二十一条第四百六十三項 | 第二十一条第四百六十四項 | 第二十一条第四百六十五項 | 第二十一条第四百六十六項 | 第二十一条第四百六十七項 | 第二十一条第四百六十八項 | 第二十一条第四百六十九項 | 第二十一条第四百七十項 | 第二十一条第四百七十一項 | 第二十一条第四百七十二項 | 第二十一条第四百七十三項 | 第二十一条第四百七十四項 | 第二十一条第四百七十五項 | 第二十一条第四百七十六項 | 第二十一条第四百七十七項 | 第二十一条第四百七十八項 | 第二十一条第四百七十九項 | 第二十一条第四百八十項 | 第二十一条第四百八十一項 | 第二十一条第四百八十二項 | 第二十一条第四百八十三項 | 第二十一条第四百八十四項 | 第二十一条第四百八十五項 | 第二十一条第四百八十六項 | 第二十一条第四百八十七項 | 第二十一条第四百八十八項 | 第二十一条第四百八十九項 | 第二十一条第四百九十項 | 第二十一条第四百九十一項 | 第二十一条第四百九十二項 | 第二十一条第四百九十三項 | 第二十一条第四百九十四項 | 第二十一条第四百九十五項 | 第二十一条第四百九十六項 | 第二十一条第四百九十七項 | 第二十一条第四百九十八項 | 第二十一条第四百九十九項 | 第二十一条第五百項 | 第二十一条第五百一項 | 第二十一条第五百二項 | 第二十一条第五百三項 | 第二十一条第五百四項 | 第二十一条第五百五項 | 第二十一条第五百六項 | 第二十一条第五百七項 | 第二十一条第五百八項 | 第二十一条第五百九項 | 第二十一条第五百十項 | 第二十一条第五百十一項 | 第二十一条第五百十二項 | 第二十一条第五百十三項 | 第二十一条第五百十四項 | 第二十一条第五百十五項 | 第二十一条第五百十六項 | 第二十一条第五百十七項 | 第二十一条第五百十八項 | 第二十一条第五百十九項 | 第二十一条第五百二十項 | 第二十一条第五百二十一項 | 第二十一条第五百二十二項 | 第二十一条第五百二十三項 | 第二十一条第五百二十四項 | 第二十一条第五百二十五項 | 第二十一条第五百二十六項 | 第二十一条第五百二十七項 | 第二十一条第五百二十八項 | 第二十一条第五百二十九項 | 第二十一条第五百三十項 | 第二十一条第五百三十一項 | 第二十一条第五百三十二項 | 第二十一条第五百三十三項 | 第二十一条第五百三十四項 | 第二十一条第五百三十五項 | 第二十一条第五百三十六項 | 第二十一条第五百三十七項 | 第二十一条第五百三十八項 | 第二十一条第五百三十九項 | 第二十一条第五百四十項 | 第二十一条第五百四十一項 | 第二十一条第五百四十二項 | 第二十一条第五百四十三項 | 第二十一条第五百四十四項 | 第二十一条第五百四十五項 | 第二十一条第五百四十六項 | 第二十一条第五百四十七項 | 第二十一条第五百四十八項 | 第二十一条第五百四十九項 | 第二十一条第五百五十項 | 第二十一条第五百五十一項 | 第二十一条第五百五十二項 | 第二十一条第五百五十三項 | 第二十一条第五百五十四項 | 第二十一条第五百五十五項 | 第二十一条第五百五十六項 | 第二十一条第五百五十七項 | 第二十一条第五百五十八項 | 第二十一条第五百五十九項 | 第二十一条第五百六十項 | 第二十一条第五百六十一項 | 第二十一条第五百六十二項 | 第二十一条第五百六十三項 | 第二十一条第五百六十四項 | 第二十一条第五百六十五項 | 第二十一条第五百六十六項 | 第二十一条第五百六十七項 | 第二十一条第五百六十八項 | 第二十一条第五百六十九項 | 第二十一条第五百七十項 | 第二十一条第五百七十一項 | 第二十一条第五百七十二項 | 第二十一条第五百七十三項 | 第二十一条第五百七十四項 | 第二十一条第五百七十五項 | 第二十一条第五百七十六項 | 第二十一条第五百七十七項 | 第二十一条第五百七十八項 | 第二十一条第五百七十九項 | 第二十一条第五百八十項 | 第二十一条第五百八十一項 | 第二十一条第五百八十二項 | 第二十一条第五百八十三項 | 第二十一条第五百八十四項 | 第二十一条第五百八十五項 | 第二十一条第五百八十六項 | 第二十一条第五百八十七項 | 第二十一条第五百八十八項 | 第二十一条第五百八十九項 | 第二十一条第五百九十項 | 第二十一条第五百九十一項 | 第二十一条第五百九十二項 | 第二十一条第五百九十三項 | 第二十一条第五百九十四項 | 第二十一条第五百九十五項 | 第二十一条第五百九十六項 | 第二十一条第五百九十七項 | 第二十一条第五百九十八項 | 第二十一条第五百九十九項 | 第二十一条第六百項 | 第二十一条第六百一項 | 第二十一条第六百二項 | 第二十一条第六百三項 | 第二十一条第六百四項 | 第二十一条第六百五項 | 第二十一条第六百六項 | 第二十一条第六百七項 | 第二十一条第六百八項 | 第二十一条第六百九項 | 第二十一条第六百十項 | 第二十一条第六百十一項 | 第二十一条第六百十二項 | 第二十一条第六百十三項 | 第二十一条第六百十四項 | 第二十一条第六百十五項 | 第二十一条第六百十六項 | 第二十一条第六百十七項 | 第二十一条第六百十八項 | 第二十一条第六百十九項 | 第二十一条第六百二十項 | 第二十一条第六百二十一項 | 第二十一条第六百二十二項 | 第二十一条第六百二十三項 | 第二十一条第六百二十四項 | 第二十一条第六百二十五項 | 第二十一条第六百二十六項 | 第二十一条第六百二十七項 | 第二十一条第六百二十八項 | 第二十一条第六百二十九項 | 第二十一条第六百三十項 | 第二十一条第六百三十一項 | 第二十一条第六百三十二項 | 第二十一条第六百三十三項 | 第二十一条第六百三十四項 | 第二十一条第六百三十五項 | 第二十一条第六百三十六項 | 第二十一条第六百三十七項 | 第二十一条第六百三十八項 | 第二十一条第六百三十九項 | 第二十一条第六百四十項 | 第二十一条第六百四十一項 | 第二十一条第六百四十二項 | 第二十一条第六百四十三項 | 第二十一条第六百四十四項 | 第二十一条第六百四十五項 | 第二十一条第六百四十六項 | 第二十一条第六百四十七項 | 第二十一条第六百四十八項 | 第二十一条第六百四十九項 | 第二十一条第六百五十項 | 第二十一条第六百五十一項 | 第二十一条第六百五十二項 | 第二十一条第六百五十三項 | 第二十一条第六百五十四項 | 第二十一条第六百五十五項 | 第二十一条第六百五十六項 | 第二十一条第六百五十七項 | 第二十一条第六百五十八項 | 第二十一条第六百五十九項 | 第二十一条第六百六十項 | 第二十一条第六百六十一項 | 第二十一条第六百六十二項 | 第二十一条第六百六十三項 | 第二十一条第六百六十四項 | 第二十一条第六百六十五項 | 第二十一条第六百六十六項 | 第二十一条第六百六十七項 | 第二十一条第六百六十八項 | 第二十一条第六百六十九項 | 第二十一条第六百七十項 | 第二十一条第六百七十一項 | 第二十一条第六百七十二項 | 第二十一条第六百七十三項 | 第二十一条第六百七十四項 | 第二十一条第六百七十五項 | 第二十一条第六百七十六項 | 第二十一条第六百七十七項 | 第二十一条第六百七十八項 | 第二十一条第六百七十九項 | 第二十一条第六百八十項 | 第二十一条第六百八十一項 | 第二十一条第六百八十二項 | 第二十一条第六百八十三項 | 第二十一条第六百八十四項 | 第二十一条第六百八十五項 | 第二十一条第六百八十六項 | 第二十一条第六百八十七項 | 第二十一条第六百八十八項 | 第二十一条第六百八十九項 | 第二十一条第六百九十項 | 第二十一条第六百九十一項 | 第二十一条第六百九十二項 | 第二十一条第六百九十三項 | 第二十一条第六百九十四項 | 第二十一条第六百九十五項 | 第二十一条第六百九十六項 | 第二十一条第六百九十七項 | 第二十一条第六百九十八項 | 第二十一条第六百九十九項 | 第二十一条第七百項 | 第二十一条第七百一項 | 第二十一条第七百二項 | 第二十一条第七百三項 | 第二十一条第七百四項 | 第二十一条第七百五項 | 第二十一条第七百六項 | 第二十一条第七百七項 | 第二十一条第七百八項 | 第二十一条第七百九項 | 第二十一条第七百十項 | 第二十一条第七百十一項 | 第二十一条第七百十二項 | 第二十一条第七百十三項 | 第二十一条第七百十四項 | 第二十一条第七百十五項 | 第二十一条第七百十六項 | 第二十一条第七百十七項 | 第二十一条第七百十八項 | 第二十一条第七百十九項 | 第二十一条第七百二十項 | 第二十一条第七百二十一項 | 第二十一条第七百二十二項 | 第二十一条第七百二十三項 | 第二十一条第七百二十四項 | 第二十一条第七百二十五項 | 第二十一条第七百二十六項 | 第二十一条第七百二十七項 | 第二十一条第七百二十八項 | 第二十一条第七百二十九項 | 第二十一条第七百三十項 | 第二十一条第七百三十一項 | 第二十一条第七百三十二項 | 第二十一条第七百三十三項 | 第二十一条第七百三十四項 | 第二十一条第七百三十五項 | 第二十一条第七百三十六項 | 第二十一条第七百三十七項 | 第二十一条第七百三十八項 | 第二十一条第七百三十九項 | 第二十一条第七百四十項 | 第二十一条第七百四十一項 | 第二十一条第七百四十二項 | 第二十一条第七百四十三項 | 第二十一条第七百四十四項 | 第二十一条第七百四十五項 | 第二十一条第七百四十六項 | 第二十一条第七百四十七項 | 第二十一条第七百四十八項 | 第二十一条第七百四十九項 | 第二十一条第七百五十項 | 第二十一条第七百五十一項 | 第二十一条第七百五十二項 | 第二十一条第七百五十三項 | 第二十一条第七百五十四項 | 第二十一条第七百五十五項 | 第二十一条第七百五十六項 | 第二十一条第七百五十七項 | 第二十一条第七百五十八項 | 第二十一条第七百五十九項 | 第二十一条第七百六十項 | 第二十一条第七百六十一項 | 第二十一条第七百六十二項 | 第二十一条第七百六十三項 | 第二十一条第七百六十四項 | 第二十一条第七百六十五項 | 第二十一条第七百六十六項 | 第二十一条第七百六十七項 | 第二十一条第七百六十八項 | 第二十一条第七百六十九項 | 第二十一条第七百七十項 | 第二十一条第七百七十一項 | 第二十一条第七百七十二項 | 第二十一条第七百七十三項 | 第二十一条第七百七十四項 | 第二十一条第七百七十五項 | 第二十一条第七百七十六項 | 第二十一条第七百七十七項 | 第二十一条第七百七十八項 | 第二十一条第七百七十九項 | 第二十一条第七百八十項 | 第二十一条第七百八十一項 | 第二十一条第七百八十二項 | 第二十一条第七百八十三項 | 第二十一条第七百八十四項 | 第二十一条第七百八十五項 | 第二十一条第七百八十六項 | 第二十一条第七百八十七項 | 第二十一条第七百八十八項 | 第二十一条第七百八十九項 | 第二十一条第七百九十項 | 第二十一条第七百九十一項 | 第二十一条第七百九十二項 | 第二十一条第七百九十三項 | 第二十一条第七百九十四項 | 第二十一条第七百九十五項 | 第二十一条第七百九十六項 | 第二十一条第七百九十七項 | 第二十一条第七百九十八項 | 第二十一条第七百九十九項 | 第二十一条第八百項 | 第二十一条第八百一項 | 第二十一条第八百二項 | 第二十一条第八百三項 | 第二十一条第八百四項 | 第二十一条第八百五項 | 第二十一条第八百六項 | 第二十一条第八百七項 | 第二十一条第八百八項 | 第二十一条第八百九項 | 第二十一条第八百十項 | 第二十一条第八百十一項 | 第二十一条第八百十二項 | 第二十一条第八百十三項 | 第二十一条第八百十四項 | 第二十一条第八百十五項 | 第二十一条第八百十六項 | 第二十一条第八百十七項 | 第二十一条第八百十八項 | 第二十一条第八百十九項 | 第二十一条第八百二十項 | 第二十一条第八百二十一項 | 第二十一条第八百二十二項 | 第二十一条第八百二十三項 | 第二十一条第八百二十四項 | 第二十一条第八百二十五項 | 第二十一条第八百二十六項 | 第二十一条第八百二十七項 | 第二十一条第八百二十八項 | 第二十一条第八百二十九項 | 第二十一条第八百三十項 | 第二十一条第八百三十一項 | 第二十一条第八百三十二項 | 第二十一条第八百三十三項 | 第二十一条第八百三十四項 | 第二十一条第八百三十五項 | 第二十一条第八百三十六項 | 第二十一条第八百三十七項 | 第二十一条第八百三十八項 | 第二十一条第八百三十九項 | 第二十一条第八百四十項 | 第二十一条第八百四十一項 | 第二十一条第八百四十二項 | 第二十一条第八百四十三項 | 第二十一条第八百四十四項 | 第二十一条第八百四十五項 | 第二十一条第八百四十六項 | 第二十一条第八百四十七項 | 第二十一条第八百四十八項 | 第二十一条第八百四十九項 | 第二十一条第八百五十項 | 第二十一条第八百五十一項 | 第二十一条第八百五十二項 | 第二十一条第八百五十三項 | 第二十一条第八百五十四項 | 第二十一条第八百五十五項 | 第二十一条第八百五十六項 | 第二十一条第八百五十七項 | 第二十一条第八百五十八項 | 第二十一条第八百五十九項 | 第二十一条第八百六十項 | 第二十一条第八百六十一項 | 第二十一条第八百六十二項 | 第二十一条第八百六十三項 | 第二十一条第八百六十四項 | 第二十一条第八百六十五項 | 第二十一条第八百六十六項 | 第二十一条第八百六十七項 | 第二十一条第八百六十八項 | 第二十一条第八百六十九項 | 第二十一条第八百七十項 | 第二十一条第八百七十一項 | 第二十一条第八百七十二項 | 第二十一条第八百七十三項 | 第二十一条第八百七十四項 | 第二十一条第八百七十五項 | 第二十一条第八百七十六項 | 第二十一条第八百七十七項 | 第二十一条第八百七十八項 | 第二十一条第八百七十九項 | 第二十一条第八百八十項 | 第二十一条第八百八十一項 | 第二十一条第八百八十二項 | 第二十一条第八百八十三項 | 第二十一条第八百八十四項 | 第二十一条第八百八十五項 | 第二十一条第八百八十六項 | 第二十一条第八百八十七項 | 第二十一条第八百八十八項 | 第二十一条第八百八十九項 | 第二十一条第八百九十項 | 第二十一条第八百九十一項 | 第二十一条第八百九十二項 | 第二十一条第八百九十三項 | 第二十一条第八百九十四項 | 第二十一条第八百九十五項 | 第二十一条第八百九十六項 | 第二十一条第八百九十七項 | 第二十一条第八百九十八項 | 第二十一条第八百九十九項 | 第二十一条第九百項 | 第二十一条第九百一項 | 第二十一条第九百二項 | 第二十一条第九百三項 | 第二十一条第九百四項 | 第二十一条第九百五項 | 第二十一条第九百六項 | 第二十一条第九百七項 | 第二十一条第九百八項 | 第二十一条第九百九項 | 第二十一条第九百十項 | 第二十一条第九百十一項 | 第二十一条第九百十二項 | 第二十一条第九百十三項 | 第二十一条第九百十四項 | 第二十一条第九百十五項 | 第二十一条第九百十六項 | 第二十一条第九百十七項 | 第二十一条第九百十八項 | 第二十一条第九百十九項 | 第二十一条第九百二十項 | 第二十一条第九百二十一項 | 第二十一条第九百二十二項 | 第二十一条第九百二十三項 | 第二十一条第九百二十四項 | 第二十一条第九百二十五項 | 第二十一条第九百二十六項 | 第二十一条第九百二十七項 | 第二十一条第九百二十八項 | 第二十一条第九百二十九項 | 第二十一条第九百三十項 | 第二十一条第九百三十一項 | 第二十一条第九百三十二項 | 第二十一条第九百三十三項 | 第二十一条第九百三十四項 | 第二十一条第九百三十五項 | 第二十一条第九百三十六項 | 第二十一条第九百三十七項 | 第二十一条第九百三十八項 | 第二十一条第九百三十九項 | 第二十一条第九百四十項 | 第二十一条第九百四十一項 | 第二十一条第九百四十二項 | 第二十一条第九百四十三項 | 第二十一条第九百四十四項 | 第二十一条第九百四十五項 | 第二十一条第九百四十六項 | 第二十一条第九百四十七項 | 第二十一条第九百四十八項 | 第二十一条第九百四十九項 | 第二十一条第九百五十項 | 第二十一条第九百五十一項 | 第二十一条第九百五十二項 | 第二十一条第九百五十三項 | 第二十一条第九百五十四項 | 第二十一条第九百五十五項 | 第二十一条第九百五十六項 | 第二十一条第九百五十七項 | 第二十一条第九百五十八項 | 第二十一条第九百五十九項 | 第二十一条第九百六十項 | 第二十一条第九百六十一項 | 第二十一条第九百六十二項 | 第二十一条第九百六十三項 | 第二十一条第九百六十四項 | 第二十一条第九百六十五項 | 第二十一条第九百六十六項 | 第二十一条第九百六十七項 | 第二十一条第九百六十八項 | 第二十一条第九百六十九項 | 第二十一条第九百七十項 | 第二十一条第九百七十一項 | 第二十一条第九百七十二項 | 第二十一条第九百七十三項 | 第二十一条第九百七十四項 | 第二十一条第九百七十五項 | 第二十一条第九百七十六項 | 第二十一条第九百七十七項 | 第二十一条第九百七十八項 | 第二十一条第九百七十九項 | 第二十一条第九百八十項 | 第二十一条第九百八十一項 | 第二十一条第九百八十二項 | 第二十一条第九百八十三項 | 第二十一条第九百八十四項 | 第二十一条第九百八十五項 | 第二十一条第九百八十六項 | 第二十一条第九百八十七項 | 第二十一条第九百八十八項 | 第二十一条第九百八十九項 | 第二十一条第九百九十項 | 第二十一条第九百九十一項 | 第二十一条第九百九十二項 | 第二十一条第九百九十三項 | 第二十一条第九百九十四項 | 第二十一条第九百九十五項 | 第二十一条第九百九十六項 | 第二十一条第九百九十七項 | 第二十一条第九百九十八項 | 第二十一条第九百九十九項 | 第二十一条第千項 | 第二十一条第千一項 | 第二十一条第千二項 | 第二十一条第千三項 | 第二十一条第千四項 | 第二十一条第千五項 | 第二十一条第千六項 | 第二十一条第千七項 | 第二十一条第千八項 | 第二十一条第千九項 | 第二十一条第千十項 | 第二十一条第千十一項 | 第二十一条第千十二項 | 第二十一条第千十三項 | 第二十一条第千十四項 | 第二十一条第千十五項 | 第二十一条第千十六項 | 第二十一条第千十七項 | 第二十一条第千十八項 | 第二十一条第千十九項 | 第二十一条第千二十項 | 第二十一条第千二十一項 | 第二十一条第千二十二項 | 第二十一条第千二十三項 | 第二十一条第千二十四項 | 第二十一条第千二十五項 | 第二十一条第千二十六項 | 第二十一条第千二十七項 | 第二十一条第千二十八項 | 第二十一条第千二十九項 | 第二十一条第千三十項 | 第二十一条第千三十一項 | 第二十一条第千三十二項 | 第二十一条第千三十三項 | 第二十一条第千三十四項 | 第二十一条第千三十五項 | 第二十一条第千三十六項 | 第二十一条第千三十七項 | 第二十一条第千三十八項 | 第二十一条第千三十九項 | 第二十一条第千四十項 | 第二十一条第千四十一項 | 第二十一条第千四十二項 | 第二十一条第千四十三項 | 第二十一条第千四十四項 | 第二十一条第千四十五項 | 第二十一条第千四十六項 | 第二十一条第千四十七項 | 第二十一条第千四十八項 | 第二十一条第千四十九項 | 第二十一条第千五十項 | 第二十一条第千五十一項 | 第二十一条第千五十二項 | 第二十一条第千五十三項 | 第二十一条第千五十四項 | 第二十一条第千五十五項 | 第二十一条第千五十六項 | 第二十一条第千五十七項 | 第二十一条第千五十八項 | 第二十一条第千五十九項 | 第二十一条第千六十項 | 第二十一条第千六十一項 | 第二十一条第千六十二項 | 第二十一条第千六十三項 | 第二十一条第千六十四項 | 第二十一条第千六十五項 | 第二十一条第千六十六項 | 第二十一条第千六十七項 | 第二十一条第千六十八項 | 第二十一条第千六十九項 | 第二十一条第千七十項 | 第二十一条第千七十一項 | 第二十一条第千七十二項 | 第二十一条第千七十三項 | 第二十一条第千七十四項 | 第二十一条第千七十五項 | 第二十一条第千七十六項 | 第二十一条第千七十七項 | 第二十一条第千七十八項 | 第二十一条第千七十九項 | 第二十一条第千八十項 | 第二十一条第千八十一項 | 第二十一条第千八十二項 | 第二十一条第千八十三項 | 第二十一条第千八十四項 | 第二十一条第千八十五項 | 第二十一条第千八十六項 | 第二十一条第千八十七項 | 第二十一条第千八十八項 | 第二十一条第千八十九項 | 第二十一条第千九十項 | 第二十一条第千九十一項 | 第二十一条第千九十二項 | 第二十一条第千九十三項 | 第二十一条第千九十四項 | 第二十一条第千九十五項 | 第二十一条第千九十六項 | 第二十一条第千九十七項 | 第二十一条第千九十八項 | 第二十一条第千九十九項 | 第二十一条第千百項 | 第二十一条第千百一項 | 第二十一条第千百二項 | 第二十一条第千百三項 | 第二十一条第千百四項 | 第二十一条第千百五項 | 第二十一条第千百六項

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分	設備区分			機器名称	機種	申請回	DB区分	SA区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第三十九条第1項第四号	第四十条第1項第一号	第四十条第1項第二号	第四十条第1項第三号	第四十条第1項第四号	第四十一条第1項第一号	第四十一条第1項第二号	第四十一条第1項第三号	第四十一条第1項第四号	第四十二条第1項	第四十三条第1項	第四十三条第1項第一号	第四十三条第1項第二号	第四十三条第1項第三号	第四十三条第1項第四号	第四十四条第1項	第四十五条第1項	第四十六条第1項	第四十七条第1項	第四十七条第2項	第四十七条第3項	第四十八条第1項	第四十九条第1項	第四十九条第2項	第五十条第1項第一号	第五十条第1項第二号	第五十条第1項第三号	第五十条第2項	第五十一条第1項
1810	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	希槽類廃ガス処理設備	補製建築希槽類廃ガス処理設備	希槽類廃ガス処理系（プルトニウム系）	Wn廃ガス洗浄塔	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1811	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	希槽類廃ガス処理設備	補製建築希槽類廃ガス処理設備	希槽類廃ガス処理系（プルトニウム系）	廃ガス洗浄塔	容器	②-2	安重	常設SA	S/(S)、1.2Sa	主：希槽類廃ガス処理系（プルトニウム系）従：代替換気設備 廃ガス貯留設備	—	○	—	—	○	○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1812	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	希槽類廃ガス処理設備	補製建築希槽類廃ガス処理設備	希槽類廃ガス処理系（プルトニウム系）	プルトニウム系希槽類廃ガス洗浄塔セル漏えい液受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1813	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	希槽類廃ガス処理設備	補製建築希槽類廃ガス処理設備	希槽類廃ガス処理系（プルトニウム系）	凝縮器	熱交換器	②-2	安重	常設SA	S/(S)、1.2Sa	主：希槽類廃ガス処理系（プルトニウム系）従：代替換気設備 廃ガス貯留設備	—	○	—	—	○	○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1814	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	希槽類廃ガス処理設備	補製建築希槽類廃ガス処理設備	希槽類廃ガス処理系（プルトニウム系）	よう素フィルタ第1,第2加熱器	熱交換器	②-2	安重	常設SA	S/(S)、1.2Sa	主：希槽類廃ガス処理系（プルトニウム系）従：代替換気設備 廃ガス貯留設備	—	○	—	—	○	○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1815	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	希槽類廃ガス処理設備	補製建築希槽類廃ガス処理設備	希槽類廃ガス処理系（プルトニウム系）	排風機	ファン	②-2	安重	常設SA	S/(S)	主：希槽類廃ガス処理系（プルトニウム系）従：廃ガス貯留設備	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1816	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	希槽類廃ガス処理設備	補製建築希槽類廃ガス処理設備	希槽類廃ガス処理系（プルトニウム系）	第1,第2高性能粒子フィルタ	フィルタ	②-2	安重	常設SA	S/(S)、1.2Sa	主：希槽類廃ガス処理系（プルトニウム系）従：代替換気設備 廃ガス貯留設備	—	○	—	—	○	○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1817	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	希槽類廃ガス処理設備	補製建築希槽類廃ガス処理設備	希槽類廃ガス処理系（プルトニウム系）	よう素フィルタ	フィルタ	②-2	安重	常設SA	S/(S)、1.2Sa	主：希槽類廃ガス処理系（プルトニウム系）従：代替換気設備 廃ガス貯留設備	—	○	—	—	○	○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1818	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	希槽類廃ガス処理設備	補製建築希槽類廃ガス処理設備	希槽類廃ガス処理系（プルトニウム系）	主配管(廃ガス処理系、廃ガス貯留系:臨界、廃ガス貯留系:TBP)	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)	主：希槽類廃ガス処理系（プルトニウム系）従：廃ガス貯留設備	—	流体：廃ガス	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1819	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	希槽類廃ガス処理設備	補製建築希槽類廃ガス処理設備	希槽類廃ガス処理系（プルトニウム系）	主配管（廃ガス処理系）	主配管	②-2	安重/非安重	—	S、B/—	—	—	流体：廃ガス	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1820	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	希槽類廃ガス処理設備	補製建築希槽類廃ガス処理設備	希槽類廃ガス処理系（プルトニウム系）	主配管（廃ガス処理系、廃ガス貯留系：臨界、蒸発乾固対策用セル導出系、水素対策用セル導出系、廃ガス貯留系：TBP）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)、1.2Sa	主：希槽類廃ガス処理系（プルトニウム系）従：代替換気設備 廃ガス貯留設備	—	流体：廃ガス	○	—	—	○	○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1821	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	希槽類廃ガス処理設備	補製建築希槽類廃ガス処理設備	希槽類廃ガス処理系（プルトニウム系）	主配管（廃ガス処理系、蒸発乾固対策用セル導出系、水素対策用セル導出系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)、1.2Sa	主：希槽類廃ガス処理系（プルトニウム系）従：代替換気設備	—	流体：廃ガス	○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1822	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	希槽類廃ガス処理設備	補製建築希槽類廃ガス処理設備	希槽類廃ガス処理系（プルトニウム系）	主配管（廃ガス処理系、廃ガス貯留系：臨界）	主配管	②-2	安重/非安重	常設SA	S、B/(S)	主：希槽類廃ガス処理系（プルトニウム系）従：廃ガス貯留設備	—	流体：廃ガス	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1823	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	希槽類廃ガス処理設備	補製建築希槽類廃ガス処理設備	希槽類廃ガス処理系（プルトニウム系）	主配管（溶液保持系）	主配管	②-2	安重	—	S、1.2Sa/—	—	—	流体：硝酸プルトニウム溶液	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1824	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	希槽類廃ガス処理設備	補製建築希槽類廃ガス処理設備	希槽類廃ガス処理系（プルトニウム系）	主配管（廃ガス処理系、廃ガス貯留系：臨界、水素対策用セル導出系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)、1.2Sa	主：希槽類廃ガス処理系（プルトニウム系）従：代替換気設備 廃ガス貯留設備	—	流体：廃ガス	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1825	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	希槽類廃ガス処理設備	補製建築希槽類廃ガス処理設備	希槽類廃ガス処理系（プルトニウム系）	主配管（廃ガス処理系、蒸発乾固対策用セル導出系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)、1.2Sa	主：希槽類廃ガス処理系（プルトニウム系）従：代替換気設備	—	流体：廃ガス	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1826	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	希槽類廃ガス処理設備	補製建築希槽類廃ガス処理設備	希槽類廃ガス処理系（プルトニウム系）	主配管（廃ガス処理系、水素対策用セル導出系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)、1.2Sa	主：希槽類廃ガス処理系（プルトニウム系）従：代替換気設備	—	流体：廃ガス	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1827	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	希槽類廃ガス処理設備	補製建築希槽類廃ガス処理設備	希槽類廃ガス処理系（プルトニウム系）	主配管（廃ガス処理系、水素対策用セル導出系、廃ガス貯留系：TBP）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)、1.2Sa	主：希槽類廃ガス処理系（プルトニウム系）従：代替換気設備 廃ガス貯留設備	—	流体：廃ガス	—	—	—	○	○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1828	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	希槽類廃ガス処理設備	補製建築希槽類廃ガス処理設備	希槽類廃ガス処理系（プルトニウム系）	主配管（廃ガス処理系、貯槽等注水系、蒸発乾固対策用セル導出系、水素対策用セル導出系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)、1.2Sa	主：希槽類廃ガス処理系（プルトニウム系）従：代替換気設備 代替安全冷却水系	—	流体1：廃ガス 流体2：汽水	○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1829	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	希槽類廃ガス処理設備	補製建築希槽類廃ガス処理設備	パルセータ廃ガス処理系	排風機	ファン	②-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1830	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	希槽類廃ガス処理設備	補製建築希槽類廃ガス処理設備	パルセータ廃ガス処理系	第1,第2高性能粒子フィルタ	フィルタ	②-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1831	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	希槽類廃ガス処理設備	補製建築希槽類廃ガス処理設備	パルセータ廃ガス処理系	主配管（廃ガス処理系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：廃ガス	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1832	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	希槽類廃ガス処理設備	補製建築希槽類廃ガス処理設備	溶媒処理廃ガス処理系	第1真空ポンプ	ポンプ	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1833	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	希槽類廃ガス処理設備	補製建築希槽類廃ガス処理設備	溶媒処理廃ガス処理系	第2真空ポンプ	ポンプ	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1834	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	希槽類廃ガス処理設備	補製建築希槽類廃ガス処理設備	溶媒処理廃ガス処理系	主配管（廃ガス処理系）	主配管	②-2	非安重	—	B/—	—	—	流体：廃ガス	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1835	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	希槽類廃ガス処理設備	ウラン脱硝建築希槽類廃ガス処理設備	—	第1廃ガス洗浄塔	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1836	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	希槽類廃ガス処理設備	ウラン脱硝建築希槽類廃ガス処理設備	—	第2廃ガス洗浄塔	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1837	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	希槽類廃ガス処理設備	ウラン脱硝建築希槽類廃ガス処理設備	—	凝縮器	熱交換器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	3113-C31（凝縮器A） 3113-C32（凝縮器B）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1838	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	希槽類廃ガス処理設備	ウラン脱硝建築希槽類廃ガス処理設備	—	廃気冷却器	熱交換器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1839	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	希槽類廃ガス処理設備	ウラン脱硝建築希槽類廃ガス処理設備	—	排風機	ファン	②-2	非安重	—	B/—	—	—	3105-R31（排風機A） 3105-R32（排風機B）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1840	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	希槽類廃ガス処理設備	ウラン脱硝建築希槽類廃ガス処理設備	—	高性能粒子フィルタ	フィルタ	②-2	非安重	—	B/—	—	—	3105-F3111（高性能粒子フィルタA） 3105-F3112（高性能粒子フィルタA）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1841	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	希槽類廃ガス処理設備	ウラン脱硝建築希槽類廃ガス処理設備	—	主配管（廃ガス処理系）	主配管	②-2	非安重	—	B、C/—	—	—	流体：廃ガス	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | | 設備区分 | | 機器名称 | 機種 | 申請回 | ＤＢ区分 | ＳＡ区分 | 耐震設計 | 兼用（主従） | 共用（主従） | 備考 | 第四条第一項 | 第四条第二項 | 第四条第三項 | 第五条第一項 | 第六条第一項 | 第六条第二項 | 第六条第三項 | 第七条第一項 | 第八条第一項 | 第八条第二項 | 第八条第三項 | 第九条第一項 | 第十条第一項 | 第十条第一項第一号 | 第十条第一項第二号 | 第十条第一項第三号 | 第十条第一項第四号 | 第十条第一項第五号 | 第十条第一項第六号 | 第十条第一項第七号 | 第十条第一項第八号 | 第十条第一項第九号イ | 第十条第一項第九号ロ | 第十条第一項第九号ハ | 第十一条第一項 | 第十一条第二項 | 第十一条第三項 | 第十一条第四項 | 第十一条第五項 | 第十一条第六項 | 第十一条第七項 | 第十一条第八項 | 第十一条第九項 | 第十一条第十項 | 第十一条第十一項 | 第十一条第十二項 | 第十二条第一項 | 第十二条第二項 | 第十三条第一項第一号 | 第十三条第一項第二号イ | 第十三条第一項第二号ロ | 第十三条第一項第二号ハ | 第十三条第一項第二号ニ | 第十三条第一項第二号ホ | 第十三条第二項 | 第十四条第一項第一号 | 第十四条第一項第二号 | 第十五条第一項第一号 | 第十五条第一項第二号 | 第十六条第一項 | 第十七条第一項第一号 | 第十七条第一項第二号イ | 第十七条第一項第二号ロ | 第十七条第一項第二号ハ | 第十七条第一項第二号ニ | 第十七条第一項第二号ホ | 第十七条第二項 | 第十八条第一項第一号 | 第十八条第一項第二号 | 第十九条第一項第一号 | 第十九条第一項第二号イ | 第十九条第一項第二号ロ | 第十九条第一項第二号ハ | 第十九条第二項 | 第二十条第一項 | 第二十条第二項 | 第二十一条第一項第一号 | 第二十一条第一項第二号 | 第二十一条第一項第三号 | 第二十一条第一項第四号 | 第二十一条第一項第五号 | 第二十一条第二項 | 第二十二条第一項第一号 | 第二十二条第一項第二号 | 第二十二条第一項第三号 | 第二十二条第一項第四号 |
|---|---|---

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分		機器名称	機種	申請回	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考
1842	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	換気設備	クラン気経槽屋塔槽類廃ガス処理設備	—	主配管（廃ガス処理系）	主配管	②-2	非安重	—	C/—	—	—	流体：廃ガス
1843	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	換気設備	クラン・プルトニウム混合酸硝塩屋槽類廃ガス処理設備	—	第1廃ガス洗浄塔	容器	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Ss	主：クラン・プルトニウム混合酸硝塩屋槽類廃ガス処理設備 従：代替換気設備	—	
1844	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	換気設備	クラン・プルトニウム混合酸硝塩屋槽類廃ガス処理設備	—	第2廃ガス洗浄塔	容器	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Ss	主：クラン・プルトニウム混合酸硝塩屋槽類廃ガス処理設備 従：代替換気設備	—	
1845	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	換気設備	クラン・プルトニウム混合酸硝塩屋槽類廃ガス処理設備	—	第3廃ガス洗浄塔	容器	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Ss	主：クラン・プルトニウム混合酸硝塩屋槽類廃ガス処理設備 従：代替換気設備	—	
1846	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	換気設備	クラン・プルトニウム混合酸硝塩屋槽類廃ガス処理設備	—	よう素フィルタ第1，第2加熱器	熱交換器	②-2	安重	—	S/—	—	—	主ろ素フィルタ第1加熱器 [redacted] 主ろ素フィルタ第2加熱器 [redacted]
1847	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	換気設備	クラン・プルトニウム混合酸硝塩屋槽類廃ガス処理設備	—	脱硝廃ガス第1凝縮器	熱交換器	②-2	安重	—	S/—	—	—	脱硝廃ガス第1凝縮器 脱硝廃ガス第1凝縮器 [redacted]
1848	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	換気設備	クラン・プルトニウム混合酸硝塩屋槽類廃ガス処理設備	—	脱硝廃ガス第2凝縮器	熱交換器	②-2	安重	—	S/—	—	—	脱硝廃ガス第2凝縮器 脱硝廃ガス第2凝縮器 [redacted]
1849	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	換気設備	クラン・プルトニウム混合酸硝塩屋槽類廃ガス処理設備	—	第1排風機	ファン	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Ss	主：クラン・プルトニウム混合酸硝塩屋槽類廃ガス処理設備 従：代替換気設備	—	第1排風機A [redacted] 第1排風機B [redacted]
1850	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	換気設備	クラン・プルトニウム混合酸硝塩屋槽類廃ガス処理設備	—	第2排風機	ファン	②-2	安重	—	S/—	—	—	第2排風機A [redacted] 第2排風機B [redacted]
1851	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	換気設備	クラン・プルトニウム混合酸硝塩屋槽類廃ガス処理設備	—	第1高性能粒子フィルタ	フィルタ	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Ss	主：クラン・プルトニウム混合酸硝塩屋槽類廃ガス処理設備 従：代替換気設備	—	第1高性能粒子フィルタA [redacted] 第1高性能粒子フィルタB [redacted] 第1高性能粒子フィルタC [redacted]
1852	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	換気設備	クラン・プルトニウム混合酸硝塩屋槽類廃ガス処理設備	—	第2高性能粒子フィルタ	フィルタ	②-2	安重	—	S/—	—	—	第2高性能粒子フィルタA [redacted] 第2高性能粒子フィルタB [redacted]
1853	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	換気設備	クラン・プルトニウム混合酸硝塩屋槽類廃ガス処理設備	—	よう素フィルタ	フィルタ	②-2	安重	—	S/—	—	—	よう素フィルタA [redacted] よう素フィルタB [redacted]
1854	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	換気設備	クラン・プルトニウム混合酸硝塩屋槽類廃ガス処理設備	—	主配管（廃ガス処理系）	主配管	②-2	安重	—	S，S/—	—	—	流体：廃ガス
1855	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	換気設備	クラン・プルトニウム混合酸硝塩屋槽類廃ガス処理設備	—	主配管（廃ガス処理系，蒸発乾固対策用セル導出系，水素対策用セル導出系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Ss	主：クラン・プルトニウム混合酸硝塩屋槽類廃ガス処理設備 従：代替換気設備	—	流体：廃ガス 詳細設計中（注16）
1856	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	換気設備	クラン・プルトニウム混合酸硝塩屋槽類廃ガス処理設備	—	主配管（廃ガス処理系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：廃ガス
1857	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	換気設備	クラン・プルトニウム混合酸硝塩屋槽類廃ガス処理設備	—	主配管（廃ガス処理系）	主配管	②-2	安重	—	S，S/—	—	—	流体：廃ガス
1858	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	換気設備	クラン・プルトニウム混合酸硝塩屋槽類廃ガス処理設備	—	主配管（廃ガス処理系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：廃ガス
1859	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	換気設備	クラン・プルトニウム混合酸硝塩屋槽類廃ガス処理設備	—	主配管（廃ガス処理系，廃ガス貯留系：臨界，廃ガス貯留系：TEP）	主配管	②-2	安重/非安重	常設SA	S/(S)	主：クラン・プルトニウム混合酸硝塩屋槽類廃ガス処理設備 従：廃ガス貯留設備	—	流体：廃ガス
1860	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	換気設備	クラン・プルトニウム混合酸硝塩屋槽類廃ガス処理設備	—	廃ガス処理第1グローブボックス	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B-2/—	—	—	
1861	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	換気設備	クラン・プルトニウム混合酸硝塩屋槽類廃ガス処理設備	—	廃ガス処理第2グローブボックス	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B-2/—	—	—	
1862	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	換気設備	クラン・プルトニウム混合酸硝塩屋槽類廃ガス処理設備	—	廃ガス処理第3グローブボックス	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B-2/—	—	—	
1863	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	換気設備	クラン・プルトニウム混合酸硝塩屋槽類廃ガス処理設備	—	脱硝廃ガス処理グローブボックス	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B-2，1.2Ss/—	—	—	
1864	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	換気設備	高レベル廃液ガス固化建屋塔槽類廃ガス処理設備	高レベル濃縮廃液廃ガス処理系	廃ガス洗浄塔	容器	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Ss	主：高レベル濃縮廃液廃ガス処理系 従：代替換気設備	—	
1865	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	換気設備	高レベル廃液ガス固化建屋塔槽類廃ガス処理設備	高レベル濃縮廃液廃ガス処理系	デミスタ	容器	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Ss	主：高レベル濃縮廃液廃ガス処理系 従：代替換気設備	—	
1866	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	換気設備	高レベル廃液ガス固化建屋塔槽類廃ガス処理設備	高レベル濃縮廃液廃ガス処理系	塔槽類廃ガス処理第1，第3セル漏えい直交孔	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
1867	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	換気設備	高レベル廃液ガス固化建屋塔槽類廃ガス処理設備	高レベル濃縮廃液廃ガス処理系	凝縮器	熱交換器	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Ss	主：高レベル濃縮廃液廃ガス処理系 従：代替換気設備	—	
1868	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	換気設備	高レベル廃液ガス固化建屋塔槽類廃ガス処理設備	高レベル濃縮廃液廃ガス処理系	第1，第2加熱器	熱交換器	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Ss	主：高レベル濃縮廃液廃ガス処理系 従：代替換気設備	—	
1869	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	換気設備	高レベル廃液ガス固化建屋塔槽類廃ガス処理設備	高レベル濃縮廃液廃ガス処理系	排風機	ファン	②-2	安重	—	S/—	—	—	
1870	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	換気設備	高レベル廃液ガス固化建屋塔槽類廃ガス処理設備	高レベル濃縮廃液廃ガス処理系	第1，第2高性能粒子フィルタ	フィルタ	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Ss	主：高レベル濃縮廃液廃ガス処理系 従：代替換気設備	—	
1871	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	換気設備	高レベル廃液ガス固化建屋塔槽類廃ガス処理設備	高レベル濃縮廃液廃ガス処理系	よう素フィルタ	フィルタ	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Ss	主：高レベル濃縮廃液廃ガス処理系 従：代替換気設備	—	
1872	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	換気設備	高レベル廃液ガス固化建屋塔槽類廃ガス処理設備	高レベル濃縮廃液廃ガス処理系	主配管（溶液保持系，廃ガス処理系，代替換気系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Ss	主：高レベル濃縮廃液廃ガス処理系 従：代替換気設備	—	流体：廃ガス
1873	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	換気設備	高レベル廃液ガス固化建屋塔槽類廃ガス処理設備	高レベル濃縮廃液廃ガス処理系	主配管（漏えい拡大防止系）	主配管	②-2	非安重	—	B/—	—	—	流体：放射性廃液
1874	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	換気設備	高レベル廃液ガス固化建屋塔槽類廃ガス処理設備	高レベル濃縮廃液廃ガス処理系	主配管（溶液保持系，廃ガス処理系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：廃ガス
1875	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	換気設備	高レベル廃液ガス固化建屋塔槽類廃ガス処理設備	高レベル濃縮廃液廃ガス処理系	主配管（廃ガス処理系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：廃ガス
1876	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	換気設備	高レベル廃液ガス固化建屋塔槽類廃ガス処理設備	高レベル濃縮廃液廃ガス処理系	主配管（廃ガス処理系，廃ガス貯留系：臨界）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)	主：高レベル廃液ガス固化建屋塔槽類廃ガス処理設備高レベル濃縮廃液廃ガス処理系 従：廃ガス貯留設備	—	流体：廃ガス
1877	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	換気設備	高レベル廃液ガス固化建屋塔槽類廃ガス処理設備	高レベル濃縮廃液廃ガス処理系	主配管（廃ガス処理系，廃ガス貯留系：臨界，廃ガス貯留系：TEP）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)	主：高レベル廃液ガス固化建屋塔槽類廃ガス処理設備高レベル濃縮廃液廃ガス処理系 従：廃ガス貯留設備	—	流体：廃ガス
1878	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	換気設備	高レベル廃液ガス固化建屋塔槽類廃ガス処理設備	不溶解残渣廻収廃ガス処理系	廃ガス洗浄塔	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	
1879	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	換気設備	高レベル廃液ガス固化建屋塔槽類廃ガス処理設備	不溶解残渣廻収廃ガス処理系	デミスタ	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	
1880	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	換気設備	高レベル廃液ガス固化建屋塔槽類廃ガス処理設備	不溶解残渣廻収廃ガス処理系	塔槽類廃ガス処理第2，第4セル漏えい直交孔	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
1881	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	換気設備	高レベル廃液ガス固化建屋塔槽類廃ガス処理設備	不溶解残渣廻収廃ガス処理系	凝縮器	熱交換器	②-2	安重	—	S/—	—	—	
1882	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	換気設備	高レベル廃液ガス固化建屋塔槽類廃ガス処理設備	不溶解残渣廻収廃ガス処理系	第1，第2加熱器	熱交換器	②-2	安重	—	S/—	—	—	

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分		機器名称	機種	申請回	DB区分	SA区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第三十九条第1項第四号	第四十条第1項第一号	第四十条第1項第二号	第四十条第1項第四号	第四十条第1項第一号	第四十条第1項第二号	第四十一条第1項第一号	第四十一条第1項第四号	第四十一条第1項第二号	第四十二条第1項第一号	第四十二条第1項第二号	第四十三条第1項第一号	第四十三条第1項第二号	第四十三条第1項第四号	第四十四条第1項	第四十五条第1項	第四十六条第1項	第四十七条第1項	第四十七条第2項	第四十七条第3項	第四十八条第1項	第四十九条第1項	第四十九条第2項	第五十条第1項第一号	第五十条第1項第二号	第五十条第1項第三号	第五十条第2項	第五十一条第1項
1842	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	感槽類廃ガス処理設備	クラン・ブルトニウム混合脱硝建屋感槽類廃ガス処理設備	—	主配管（廃ガス処理系）	主配管	②-2	非安重	—	C/—	—	—	流体：廃ガス	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1843	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	感槽類廃ガス処理設備	クラン・ブルトニウム混合脱硝建屋感槽類廃ガス処理設備	—	第1廃ガス洗浄塔	容器	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Sa	主：クラン・ブルトニウム混合脱硝建屋感槽類廃ガス処理設備 従：代替換気設備	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1844	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	感槽類廃ガス処理設備	クラン・ブルトニウム混合脱硝建屋感槽類廃ガス処理設備	—	第2廃ガス洗浄塔	容器	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Sa	主：クラン・ブルトニウム混合脱硝建屋感槽類廃ガス処理設備 従：代替換気設備	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1845	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	感槽類廃ガス処理設備	クラン・ブルトニウム混合脱硝建屋感槽類廃ガス処理設備	—	第3廃ガス洗浄塔	容器	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Sa	主：クラン・ブルトニウム混合脱硝建屋感槽類廃ガス処理設備 従：代替換気設備	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1846	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	感槽類廃ガス処理設備	クラン・ブルトニウム混合脱硝建屋感槽類廃ガス処理設備	—	よう素フィルタ第1，第2加熱器	熱交換器	②-2	安重	—	S/—	—	—	よう素フィルタ第1加熱器 [redacted] よう素フィルタ第2加熱器 [redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1847	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	感槽類廃ガス処理設備	クラン・ブルトニウム混合脱硝建屋感槽類廃ガス処理設備	—	脱硝廃ガス第1凝縮器	熱交換器	②-2	安重	—	S/—	—	—	脱硝廃ガス第1凝縮器 [redacted] 脱硝廃ガス第1凝縮器 [redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1848	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	感槽類廃ガス処理設備	クラン・ブルトニウム混合脱硝建屋感槽類廃ガス処理設備	—	脱硝廃ガス第2凝縮器	熱交換器	②-2	安重	—	S/—	—	—	脱硝廃ガス第2凝縮器 [redacted] 脱硝廃ガス第2凝縮器 [redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1849	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	感槽類廃ガス処理設備	クラン・ブルトニウム混合脱硝建屋感槽類廃ガス処理設備	—	第1排風機	ファン	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Sa	主：クラン・ブルトニウム混合脱硝建屋感槽類廃ガス処理設備 従：代替換気設備	—	第1排風機A [redacted] 第1排風機B [redacted]	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1850	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	感槽類廃ガス処理設備	クラン・ブルトニウム混合脱硝建屋感槽類廃ガス処理設備	—	第2排風機	ファン	②-2	安重	—	S/—	—	—	第1排風機A [redacted] 第1排風機B [redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1851	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	感槽類廃ガス処理設備	クラン・ブルトニウム混合脱硝建屋感槽類廃ガス処理設備	—	第1高性能粒子フィルタ	フィルタ	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Sa	主：クラン・ブルトニウム混合脱硝建屋感槽類廃ガス処理設備 従：代替換気設備	—	第1高性能粒子フィルタA [redacted] 第1高性能粒子フィルタB [redacted] 第1高性能粒子フィルタC [redacted]	○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1852	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	感槽類廃ガス処理設備	クラン・ブルトニウム混合脱硝建屋感槽類廃ガス処理設備	—	第2高性能粒子フィルタ	フィルタ	②-2	安重	—	S/—	—	—	第2高性能粒子フィルタA [redacted] 第2高性能粒子フィルタB [redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1853	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	感槽類廃ガス処理設備	クラン・ブルトニウム混合脱硝建屋感槽類廃ガス処理設備	—	よう素フィルタ	フィルタ	②-2	安重	—	S/—	—	—	よう素フィルタA [redacted] よう素フィルタB [redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1854	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	感槽類廃ガス処理設備	クラン・ブルトニウム混合脱硝建屋感槽類廃ガス処理設備	—	主配管（廃ガス処理系）	主配管	②-2	安重	—	S，B/—	—	—	流体：廃ガス	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1855	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	感槽類廃ガス処理設備	クラン・ブルトニウム混合脱硝建屋感槽類廃ガス処理設備	—	主配管（廃ガス処理系，蒸発乾固対策用セル導出系，水素対策用セル導出系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Sa	主：クラン・ブルトニウム混合脱硝建屋感槽類廃ガス処理設備 従：代替換気設備	—	流体：廃ガス 詳細設計中（注16）	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1856	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	感槽類廃ガス処理設備	クラン・ブルトニウム混合脱硝建屋感槽類廃ガス処理設備	—	主配管（廃ガス処理系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：廃ガス	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1857	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	感槽類廃ガス処理設備	クラン・ブルトニウム混合脱硝建屋感槽類廃ガス処理設備	—	主配管（廃ガス処理系）	主配管	②-2	安重	—	S，B/—	—	—	流体：廃ガス	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1858	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	感槽類廃ガス処理設備	クラン・ブルトニウム混合脱硝建屋感槽類廃ガス処理設備	—	主配管（廃ガス処理系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：廃ガス	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1859	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	感槽類廃ガス処理設備	クラン・ブルトニウム混合脱硝建屋感槽類廃ガス処理設備	—	主配管（廃ガス処理系，廃ガス貯留系：臨界，廃ガス貯留系：TBP）	主配管	②-2	安重/非安重	常設SA	S/(S)	主：クラン・ブルトニウム混合脱硝建屋感槽類廃ガス処理設備 従：廃ガス貯留設備	—	流体：廃ガス	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1860	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	感槽類廃ガス処理設備	クラン・ブルトニウム混合脱硝建屋感槽類廃ガス処理設備	—	廃ガス処理第1グローブボックス	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1861	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	感槽類廃ガス処理設備	クラン・ブルトニウム混合脱硝建屋感槽類廃ガス処理設備	—	廃ガス処理第2グローブボックス	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1862	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	感槽類廃ガス処理設備	クラン・ブルトニウム混合脱硝建屋感槽類廃ガス処理設備	—	廃ガス処理第3グローブボックス	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1863	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	感槽類廃ガス処理設備	クラン・ブルトニウム混合脱硝建屋感槽類廃ガス処理設備	—	脱硝廃ガス処理グローブボックス	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B-2，1.2Sa/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1864	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	感槽類廃ガス処理設備	高レベル廃液ガラス固化建屋感槽類廃ガス処理設備	高レベル濃縮廃液廃ガス処理系	廃ガス洗浄塔	容器	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Sa	主：高レベル濃縮廃液廃ガス処理系 従：代替換気設備	—	—	○	—	—	○	○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1865	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	感槽類廃ガス処理設備	高レベル廃液ガラス固化建屋感槽類廃ガス処理設備	高レベル濃縮廃液廃ガス処理系	デミスタ	容器	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Sa	主：高レベル濃縮廃液廃ガス処理系 従：代替換気設備	—	—	○	—	—	○	○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1866	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	感槽類廃ガス処理設備	高レベル廃液ガラス固化建屋感槽類廃ガス処理設備	高レベル濃縮廃液廃ガス処理系	感槽類廃ガス処理第1，第3セル漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1867	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	感槽類廃ガス処理設備	高レベル廃液ガラス固化建屋感槽類廃ガス処理設備	高レベル濃縮廃液廃ガス処理系	凝縮器	熱交換器	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Sa	主：高レベル濃縮廃液廃ガス処理系 従：代替換気設備	—	—	○	—	—	○	○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1868	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	感槽類廃ガス処理設備	高レベル廃液ガラス固化建屋感槽類廃ガス処理設備	高レベル濃縮廃液廃ガス処理系	第1，第2加熱器	熱交換器	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Sa	主：高レベル濃縮廃液廃ガス処理系 従：代替換気設備	—	—	○	—	—	○	○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1869	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	感槽類廃ガス処理設備	高レベル廃液ガラス固化建屋感槽類廃ガス処理設備	高レベル濃縮廃液廃ガス処理系	排風機	ファン	②-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1870	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	感槽類廃ガス処理設備	高レベル廃液ガラス固化建屋感槽類廃ガス処理設備	高レベル濃縮廃液廃ガス処理系	第1，第2高性能粒子フィルタ	フィルタ	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Sa	主：高レベル濃縮廃液廃ガス処理系 従：代替換気設備	—	—	○	—	—	○	○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1871	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	感槽類廃ガス処理設備	高レベル廃液ガラス固化建屋感槽類廃ガス処理設備	高レベル濃縮廃液廃ガス処理系	よう素フィルタ	フィルタ	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Sa	主：高レベル濃縮廃液廃ガス処理系 従：代替換気設備	—	—	○	—	—	○	○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1872	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	感槽類廃ガス処理設備	高レベル廃液ガラス固化建屋感槽類廃ガス処理設備	高レベル濃縮廃液廃ガス処理系	主配管（溶液保持系，廃ガス処理系，代替換気系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Sa	主：高レベル濃縮廃液廃ガス処理系 従：代替換気設備	—	流体：廃ガス	○	—	—	○	○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1873	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	感槽類廃ガス処理設備	高レベル廃液ガラス固化建屋感槽類廃ガス処理設備	高レベル濃縮廃液廃ガス処理系	主配管（漏えい拡大防止系）	主配管	②-2	非安重	—	B/—	—	—	流体：放射性廃液	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1874	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	感槽類廃ガス処理設備	高レベル廃液ガラス固化建屋感槽類廃ガス処理設備	高レベル濃縮廃液廃ガス処理系	主配管（溶液保持系，廃ガス処理系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：廃ガス	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1875	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	感槽類廃ガス処理設備	高レベル廃液ガラス固化建屋感槽類廃ガス処理設備	高レベル濃縮廃液廃ガス処理系	主配管（廃ガス処理系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：廃ガス	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1876	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	感槽類廃ガス処理設備	高レベル廃液ガラス固化建屋感槽類廃ガス処理設備	高レベル濃縮廃液廃ガス処理系	主配管（廃ガス処理系，廃ガス貯留系：臨界）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)	主：高レベル廃液ガラス固化建屋感槽類廃ガス処理設備高レベル濃縮廃液廃ガス処理系 従：廃ガス貯留設備	—	流体：廃ガス	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1877	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	感槽類廃ガス処理設備	高レベル廃液ガラス固化建屋感槽類廃ガス処理設備	高レベル濃縮廃液廃ガス処理系	主配管（廃ガス処理系，廃ガス貯留系：臨界，廃ガス貯留系：TBP）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)	主：高レベル廃液ガラス固化建屋感槽類廃ガス処理設備高レベル濃縮廃液廃ガス処理系 従：廃ガス貯留設備	—	流体：廃ガス	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1878	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	感槽類廃ガス処理設備	高レベル廃液ガラス固化建屋感槽類廃ガス処理設備	不溶解残渣廃液廃ガス処理系	廃ガス洗浄塔	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1879	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	感槽類廃ガス処理設備	高レベル廃液ガラス固化建屋感槽類廃ガス処理設備	不溶解残渣廃液廃ガス処理系	デミスタ	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1880	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	感槽類廃ガス処理設備	高レベル廃液ガラス固化建屋感槽類廃ガス処理設備	不溶解残渣廃液廃ガス処理系	感槽類廃ガス処理第2，第4セル漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1881	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	感槽類廃ガス処理設備	高レベル廃液ガラス固化建屋感槽類廃ガス処理設備	不溶解残渣廃液廃ガス処理系	凝縮器	熱交換器	②-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1882	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	感槽類廃ガス処理設備	高レベル廃液ガラス固化建屋感槽類廃ガス処理設備	不溶解残渣廃液廃ガス処理系	第1，第2加熱器	熱交換器	②-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | 設備区分 | 機器名称 | 種類 | 申請回 | ＤＢ区分 | ＳＡ区分 | 耐震設計 | 兼用（主従） | 共用（主従） | 備考 | 第四条第一項 | 第四条第二項 | 第四条第三項 | 第五条第一項 | 第六条第一項 | 第六条第二項 | 第六条第三項 | 第七条第一項 | 第七条第二項 | 第八条第一項 | 第八条第二項 | 第八条第三項 | 第九条第一項 | 第十条第一項 | 第十条第一項第一号 | 第十条第一項第二号 | 第十条第一項第三号 | 第十条第一項第四号 | 第十条第一項第五号 | 第十条第一項第六号 | 第十条第一項第七号 | 第十条第一項第八号 | 第十条第一項第九号イ | 第十条第一項第九号ロ | 第十条第一項第九号ハ | 第十一条第一項 | 第十一条第二項 | 第十一条第三項 | 第十一条第四項 | 第十一条第五項 | 第十一条第六項 | 第十一条第七項 | 第十一条第八項 | 第十一条第九項 | 第十一条第十項 | 第十一条第十一項 | 第十一条第十二項 | 第十二条第一項 | 第十二条第二項 | 第十三条第一項 | 第十三条第二項 | 第十四条第一項 | 第十四条第二項 | 第十四条第三項 | 第十五条第一項 | 第十六条第一項 | 第十六条第二項 | 第十六条第三項 | 第十六条第四項 | 第十六条第五項 | 第十七条第一項第一号 | 第十七条第一項第二号イ | 第十七条第一項第二号ロ | 第十七条第一項第二号ハ | 第十七条第一項第二号ニ | 第十七条第一項第二号ホ | 第十七条第一項第二号ヘ | 第十七条第二項 | 第十八条第一項第一号 | 第十八条第一項第二号 | 第十八条第一項第三号 | 第十九条第一項第一号イ | 第十九条第一項第一号ロ | 第十九条第一項第一号ハ | 第二十条第一項 | 第二十一条第一項第一号 | 第二十一条第一項第二号 | 第二十一条第一項第三号 | 第二十一条第一項第四号 | 第二十一条第一項第五号 | 第二十一条第二項 | 第二十二条第一項第一号 | 第二十二条第一項第二号 | 第二十二条第一項第三号 | 第二十二条第一項第四号 |
|---|---|---

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | 設備区分 | | 機種 | 申請回 | ＤＢ区分 | ＳＡ区分 | 耐震設計 | 兼用（上位） | 共用（上位） | 備考 | 第二十一条 | 第二十一条第一項 | 第二十一条第二項第一号 | 第二十一条第二項第二号 | 第二十一条第二項第三号 | 第二十一条第二項第四号 | 第二十一条第二項第五号 | 第二十一条第二項第六号 | 第二十一条第二項第七号 | 第二十一条第二項第八号 | 第二十一条第二項第九号 | 第二十一条第二項第十号 | 第二十一条第二項第十一号 | 第二十一条第二項第十二号 | 第二十一条第二項第十三号 | 第二十一条第二項第十四号 | 第二十一条第二項第十五号 | 第二十一条第二項第十六号 | 第二十一条第二項第十七号 | 第二十一条第二項第十八号 | 第二十一条第二項第十九号 | 第二十一条第二項第二十号 | 第二十一条第二項第二十一号 | 第二十一条第二項第二十二号 | 第二十一条第二項第二十三号 | 第二十一条第二項第二十四号 | 第二十一条第二項第二十五号 | 第二十一条第二項第二十六号 | 第二十一条第二項第二十七号 | 第二十一条第二項第二十八号 | 第二十一条第二項第二十九号 | 第二十一条第二項第三十号 | 第二十一条第二項第三十一号 | 第二十一条第二項第三十二号 | 第二十一条第二項第三十三号 | 第二十一条第二項第三十四号 | 第二十一条第二項第三十五号 | 第二十一条第二項第三十六号 | 第二十一条第二項第三十七号 | 第二十一条第二項第三十八号 | 第二十一条第二項第三十九号 | 第二十一条第二項第四十号 | 第二十一条第二項第四十一号 | 第二十一条第二項第四十二号 | 第二十一条第二項第四十三号 | 第二十一条第二項第四十四号 | 第二十一条第二項第四十五号 | 第二十一条第二項第四十六号 | 第二十一条第二項第四十七号 | 第二十一条第二項第四十八号 | 第二十一条第二項第四十九号 | 第二十一条第二項第五十号 | 第二十一条第二項第五十一号 | 第二十一条第二項第五十二号 | 第二十一条第二項第五十三号 | 第二十一条第二項第五十四号 | 第二十一条第二項第五十五号 | 第二十一条第二項第五十六号 | 第二十一条第二項第五十七号 | 第二十一条第二項第五十八号 | 第二十一条第二項第五十九号 | 第二十一条第二項第六十号 | 第二十一条第二項第六十一号 | 第二十一条第二項第六十二号 | 第二十一条第二項第六十三号 | 第二十一条第二項第六十四号 | 第二十一条第二項第六十五号 | 第二十一条第二項第六十六号 | 第二十一条第二項第六十七号 | 第二十一条第二項第六十八号 | 第二十一条第二項第六十九号 | 第二十一条第二項第七十号 | 第二十一条第二項第七十一号 | 第二十一条第二項第七十二号 |
|---|---|---

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | | 設備区分 | | 機器名称 | 機種 | 申請回 | ＤＢ区分 | ＳＡ区分 | 耐震設計 | 兼用（主従） | 共用（主従） | 備考 | 第二十九条第１項第四号 | 第四十条第１項第一号 | 第四十条第１項第二号 | 第四十条第１項第四号 | 第四十一条第１項第一号 | 第四十一条第１項第二号 | 第四十二条第１項第一号 | 第四十二条第１項第二号 | 第四十二条第１項第四号 | 第四十三条第１項第一号 | 第四十三条第２項 | 第四十三条第３項 | 第四十三条第４項 | 第四十三条の２第１項第一号（一）及び（二） | 第四十三条の２第１項第一号（三）及び（四） | 第四十三条の２第１項第二号（一）及び（二） | 第四十三条の２第１項第四号 | 第四十四条第１項 | 第四十五条第１項 | 第四十六条第１項 | 第四十七条第１項 | 第四十七条第２項 | 第四十八条第１項 | 第四十九条第１項 | 第四十九条第２項 | 第五十条第１項第一号 | 第五十条第１項第二号 | 第五十条第１項第四号 | 第五十一条第１項 |
|---|---|---

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分			機器名称	機種	申請回	DB区分	SA区分	耐震設計	兼用 （主従）	共用 （主従）	備考
1951	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備	—	—	主要弁[redacted]	主要弁	②-2	安重	—	S/—	—	—	
1952	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備	—	—	主配管（固着保持式、廃ガス処理系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：廃ガス
1953	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備	—	—	主配管（サポート用冷却水系：再処理設備本体用）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：冷水
1954	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備	—	—	主配管（サポート用冷却水系：再処理設備本体用）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：純水
1955	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備	—	—	主配管（漏えい拡大防止系）	主配管	②-2	非安重	—	B/—	—	—	流体：放射性廃液
1956	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備	—	—	主配管（漏えい液回収系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：希釈水（純水）
1957	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備	—	—	廃ガス洗浄塔	—	②-2	非安重	—	B, 1.25s/—	—	—	
1958	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	使用済燃料輸送容器管理建屋換気設備	—	建屋排気機	ファン	①	非安重	—	C/—	—	—	
1959	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	使用済燃料輸送容器管理建屋換気設備	—	建屋排気フィルタユニット	フィルタ	①	非安重	—	C/—	—	—	
1960	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	使用済燃料輸送容器管理建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系）	主配管	①	非安重	—	C/—	—	—	流体：建屋内空気
1961	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	使用済燃料輸送容器管理建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系）	主配管	①	非安重	—	C/—	—	—	流体：建屋内空気
1962	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	使用済燃料輸送容器管理建屋換気設備	—	建屋送風機	—	①	非安重	—	C/—	—	—	
1963	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	使用済燃料輸送容器管理建屋換気設備	—	建屋給気ユニット	—	①	非安重	—	C/—	—	—	
1964	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋換気設備	—	建屋排気機	ファン	①	非安重	—	C/—	—	—	
1965	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋換気設備	—	建屋排気フィルタユニット	フィルタ	①	非安重	—	C/—	—	—	
1966	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系）	主配管	①	非安重	—	C/—	—	—	流体：フード内空気、建屋内空気
1967	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系）	主配管	①	非安重	—	C/—	—	—	流体：フード内空気、建屋内空気
1968	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系）	主配管	①	非安重	常設SA	C/C	主：使用済燃料受入れ・貯蔵建屋排気系 従：放射線監視設備(SA) 従：代替モニタリング設備	—	流体：フード内空気、建屋内空気
1969	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋換気設備	—	建屋送風機	—	①	非安重	—	C/—	—	—	
1970	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋換気設備	—	建屋給気ユニット	—	①	非安重	—	C/—	—	—	
1971	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	前処理建屋換気設備	—	建屋排気機	ファン	②-2	安重	—	S/—	—	—	[redacted]
1972	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	前処理建屋換気設備	—	建屋排気機	ファン	②-2	安重	—	S/—	—	—	[redacted]
1973	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	前処理建屋換気設備	—	セル排気機	ファン	②-2	安重	—	S/—	—	—	
1974	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	前処理建屋換気設備	—	溶解槽セル排気機	ファン	②-2	安重	—	S/—	—	—	
1975	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	前処理建屋換気設備	—	建屋排気フィルタユニット	フィルタ	②-2	安重	—	S/—	—	—	
1976	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	前処理建屋換気設備	—	セル排気フィルタユニット	フィルタ	②-2	安重	—	S/—	—	—	
1977	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	前処理建屋換気設備	—	溶解槽セル排気フィルタユニット	フィルタ	②-2	安重	—	S/—	—	—	
1978	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	前処理建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体1：セル内空気 流体2：建屋内空気
1979	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	前処理建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系）	主配管	②-2	安重	—	S, B-2/—	—	—	流体1：セル内空気 流体2：GB内空気
1980	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	前処理建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系、代替換気系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/①, 1.25s	主：換気設備 従：代替換気設備	—	流体1：セル内空気 流体2：廃ガス
1981	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	前処理建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系）	主配管	②-2	非安重	—	B-2/—	—	—	流体：GB内空気
1982	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	前処理建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：建屋内空気
1983	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	前処理建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系、代替換気系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/①, 1.25s	主：換気設備 従：代替換気設備	—	流体1：建屋内空気 流体2：廃ガス
1984	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	前処理建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系、代替換気系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/①, 1.25s	主：換気設備 従：代替換気設備	—	流体1：建屋内空気 流体2：セル内空気 流体3：廃ガス
1985	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	前処理建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系、代替換気系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/①, 1.25s	主：換気設備 従：代替換気設備	—	流体1：建屋内空気 流体2：GB内空気 流体3：廃ガス 流体4：廃ガス
1986	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	前処理建屋換気設備	—	建屋送風機	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—	
1987	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	前処理建屋換気設備	—	建屋給気ユニット	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—	建屋給気プレフィルタ 建屋給気粒子フィルタ
1988	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	分離建屋換気設備	—	建屋排気機	ファン	②-2	安重	常設SA	S/— S/①, 1.25s	主：分離建屋排気系 従：代替換気設備	—	建屋排気機Bのみを5A対策の流路として使用
1989	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	分離建屋換気設備	—	グローブボックス・セル排気機	ファン	②-2	安重	—	S/—	—	—	
1990	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	分離建屋換気設備	—	建屋排気フィルタユニット	フィルタ	②-2	安重	—	S/—	—	—	
1991	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	分離建屋換気設備	—	グローブボックス・セル排気フィルタユニット	フィルタ	②-2	安重	常設SA	S/①, 1.25s	主：分離建屋排気系 従：代替換気設備	—	
1992	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	分離建屋換気設備	—	主要弁[redacted]	主要弁	②-2	安重	—	C/—	—	—	
1993	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	分離建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系）	主配管	②-2	非安重	—	C/—	—	—	流体1：建屋内空気 流体2：フード内空気
1994	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	分離建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体1：建屋内空気 流体2：フード内空気
1995	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	分離建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：建屋内空気
1996	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	分離建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系、代替換気系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/①, 1.25s	主：分離建屋排気系 従：代替換気設備	—	流体1：建屋内空気 流体2：フード内空気 流体3：廃ガス

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分			機器名称	種類	申請回	DB区分	SA区分	耐震設計	兼用 （主従）	共用 （主従）	備考
1951	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備	—	—	主要非[redacted]	主要非	②-2	安重	—	S/—	—	—	
1952	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備	—	—	主配管（固着保持式，煙ガス処理系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：煙ガス
1953	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備	—	—	主配管（サポート用冷却水系：再処理設備本体用）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：冷水
1954	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備	—	—	主配管（サポート用冷却水系：再処理設備本体用）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：純水
1955	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備	—	—	主配管（凝 exい拡大防止系）	主配管	②-2	非安重	—	S/—	—	—	流体：放射性廃液
1956	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備	—	—	主配管（凝ex い消回収系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：希釈水（純水）
1957	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備	—	—	煙ガス洗浄装置	—	②-2	非安重	—	B，1.25s/—	—	—	
1958	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	使用済燃料輸送容器管理建屋換気設備	—	建屋排気機	ファン	①	非安重	—	C/—	—	—	
1959	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	使用済燃料輸送容器管理建屋換気設備	—	建屋排気フィルタユニット	フィルタ	①	非安重	—	C/—	—	—	
1960	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	使用済燃料輸送容器管理建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系）	主配管	①	非安重	—	C/—	—	—	流体：建屋内空気
1961	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	使用済燃料輸送容器管理建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系）	主配管	①	非安重	—	C/—	—	—	流体：建屋内空気
1962	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	使用済燃料輸送容器管理建屋換気設備	—	建屋送風機	—	①	非安重	—	C/—	—	—	
1963	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	使用済燃料輸送容器管理建屋換気設備	—	建屋給気ユニット	—	①	非安重	—	C/—	—	—	
1964	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋換気設備	—	建屋排気機	ファン	①	非安重	—	C/—	—	—	
1965	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋換気設備	—	建屋排気フィルタユニット	フィルタ	①	非安重	—	C/—	—	—	
1966	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系）	主配管	①	非安重	—	C/—	—	—	流体：フード内空気，建屋内空気
1967	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系）	主配管	①	非安重	—	C/—	—	—	流体：フード内空気，建屋内空気
1968	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系）	主配管	①	非安重	常設SA	C/C	主：使用済燃料受入れ・貯蔵建屋排気系 従：放射線監視設備(SA) 従：代替モニタリング設備	—	流体：フード内空気，建屋内空気
1969	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋換気設備	—	建屋送風機	—	①	非安重	—	C/—	—	—	
1970	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋換気設備	—	建屋給気ユニット	—	①	非安重	—	C/—	—	—	
1971	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	前処理建屋換気設備	—	建屋排気機	ファン	②-2	安重	—	S/—	—	—	[redacted]
1972	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	前処理建屋換気設備	—	建屋排気機	ファン	②-2	安重	—	S/—	—	—	[redacted]
1973	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	前処理建屋換気設備	—	セル排気機	ファン	②-2	安重	—	S/—	—	—	
1974	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	前処理建屋換気設備	—	溶解槽セル排気機	ファン	②-2	安重	—	S/—	—	—	
1975	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	前処理建屋換気設備	—	建屋排気フィルタユニット	フィルタ	②-2	安重	—	S/—	—	—	
1976	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	前処理建屋換気設備	—	セル排気フィルタユニット	フィルタ	②-2	安重	—	S/—	—	—	
1977	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	前処理建屋換気設備	—	溶解槽セル排気フィルタユニット	フィルタ	②-2	安重	—	S/—	—	—	
1978	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	前処理建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体1：セル内空気 流体2：建屋内空気
1979	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	前処理建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系）	主配管	②-2	安重	—	S，B-2/—	—	—	流体1：セル内空気 流体2：GB内空気
1980	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	前処理建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系，代替換気系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/C1，1.25s	主：換気設備 従：代替換気設備	—	流体1：セル内空気 流体2：煙ガス
1981	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	前処理建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系）	主配管	②-2	非安重	—	B-2/—	—	—	流体：GB内空気
1982	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	前処理建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：建屋内空気
1983	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	前処理建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系，代替換気系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/C1，1.25s	主：換気設備 従：代替換気設備	—	流体1：建屋内空気 流体2：煙ガス
1984	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	前処理建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系，代替換気系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/C1，1.25s	主：換気設備 従：代替換気設備	—	流体1：建屋内空気 流体2：セル内空気 流体3：煙ガス
1985	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	前処理建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系，代替換気系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/C1，1.25s	主：換気設備 従：代替換気設備	—	流体1：建屋内空気 流体2：セル内空気 流体3：GB内空気 流体4：煙ガス
1986	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	前処理建屋換気設備	—	建屋送風機	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—	
1987	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	前処理建屋換気設備	—	建屋給気ユニット	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—	建屋給気プレフィルタ 建屋給気粒子フィルタ
1988	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	分離建屋換気設備	—	建屋排気機	ファン	②-2	安重	常設SA	S/— S/C1，1.25s	主：分離建屋排気系 従：代替換気設備	—	建屋排気機のみ全SA対策の流路として使用
1989	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	分離建屋換気設備	—	グローブボックス・セル排気機	ファン	②-2	安重	—	S/—	—	—	
1990	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	分離建屋換気設備	—	建屋排気フィルタユニット	フィルタ	②-2	安重	—	S/—	—	—	
1991	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	分離建屋換気設備	—	グローブボックス・セル排気フィルタユニット	フィルタ	②-2	安重	常設SA	S/C1，1.25s	主：分離建屋排気系 従：代替換気設備	—	
1992	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	分離建屋換気設備	—	主要非[redacted]	主要非	②-2	安重	—	C/—	—	—	
1993	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	分離建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系）	主配管	②-2	非安重	—	C/—	—	—	流体1：建屋内空気 流体2：フード内空気
1994	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	分離建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体1：建屋内空気 流体2：フード内空気
1995	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	分離建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：建屋内空気
1996	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	分離建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系，代替換気系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/C1，1.25s	主：分離建屋排気系 従：代替換気設備	—	流体1：建屋内空気 流体2：フード内空気 流体3：煙ガス

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分			機器名称	機種	申請回	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用 （主従）	共用 （主従）	備考	第二十九条第一項第四号	第四十条第一項第一号	第四十条第一項第二号	第四十条第一項第四号	第四十条第一項第五号	第四十条第一項第六号	第四十条第一項第七号	第四十条第二項	第四十一条第一項第一号	第四十一条第一項第二号	第四十一条第一項第四号	第四十二条第一項	第四十二条第一項第一号イ	第四十二条第一項第一号ロ	第四十二条第一項第二号	第四十二条第一項第四号	第四十三条第一項	第四十四条第一項	第四十五条第一項	第四十六条第一項	第四十七条第一項	第四十七条第二項	第四十八条第一項	第四十八条第二項	第四十九条第一項	第四十九条第二項	第五十条第一項第一号	第五十条第一項第二号	第五十条第一項第四号	第五十一条第二項	第五十一条第一項
1951	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備	—	—	主要ポ[redacted]	主要ポ	②-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1952	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備	—	—	主配管（原液保持系，廃ガス処理系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：廃ガス	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1953	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備	—	—	主配管（サポート用冷却水系：再処理設備本体用）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：冷水	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1954	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備	—	—	主配管（サポート用冷却水系：再処理設備本体用）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：純水	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1955	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備	—	—	主配管（漏えい拡大防止系）	主配管	②-2	非安重	—	B/—	—	—	流体：放射性廃液	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1956	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備	—	—	主配管（漏えい液回収系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：希釈水（純水）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1957	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備	—	—	廃ガス洗浄塔槽	—	②-2	非安重	—	B，1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1958	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	使用済燃料輸送容器管理建屋換気設備	—	建屋排気機	ファン	①	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1959	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	使用済燃料輸送容器管理建屋換気設備	—	建屋排気フィルタユニット	フィルタ	①	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1960	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	使用済燃料輸送容器管理建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系）	主配管	①	非安重	—	C/—	—	—	流体：建屋内空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1961	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	使用済燃料輸送容器管理建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系）	主配管	①	非安重	—	C/—	—	—	流体：建屋内空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1962	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	使用済燃料輸送容器管理建屋換気設備	—	建屋送風機	—	①	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1963	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	使用済燃料輸送容器管理建屋換気設備	—	建屋給気ユニット	—	①	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1964	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋換気設備	—	建屋排気機	ファン	①	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1965	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋換気設備	—	建屋排気フィルタユニット	フィルタ	①	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1966	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系）	主配管	①	非安重	—	C/—	—	—	流体：フード内空気，建屋内空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1967	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系）	主配管	①	非安重	—	C/—	—	—	流体：フード内空気，建屋内空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1968	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系）	主配管	①	非安重	常設SA	C/C①	主：使用済燃料受入れ・貯蔵建屋排気系 従：放射線監視設備(SA) 従：代替モニタリング設備	—	流体：フード内空気，建屋内空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1969	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋換気設備	—	建屋送風機	—	①	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1970	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋換気設備	—	建屋給気ユニット	—	①	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1971	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	前処理建屋換気設備	—	建屋排気機	ファン	②-2	安重	—	S/—	—	—	[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1972	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	前処理建屋換気設備	—	建屋排気機	ファン	②-2	安重	—	S/—	—	—	[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1973	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	前処理建屋換気設備	—	セル排気機	ファン	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1974	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	前処理建屋換気設備	—	溶解槽セル排気機	ファン	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1975	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	前処理建屋換気設備	—	建屋排気フィルタユニット	フィルタ	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1976	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	前処理建屋換気設備	—	セル排気フィルタユニット	フィルタ	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1977	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	前処理建屋換気設備	—	溶解槽セル排気フィルタユニット	フィルタ	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1978	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	前処理建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体1：セル内空気 流体2：建屋内空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1979	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	前処理建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系）	主配管	②-2	安重	—	S，B-2/—	—	—	流体1：セル内空気 流体2：GB内空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1980	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	前処理建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系，代替換気系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/①，1.2Ss	主：換気設備 従：代替換気設備	—	流体1：セル内空気 流体2：廃ガス	○	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1981	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	前処理建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系）	主配管	②-2	非安重	—	B-2/—	—	—	流体：GB内空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1982	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	前処理建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：建屋内空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1983	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	前処理建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系，代替換気系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/①，1.2Ss	主：換気設備 従：代替換気設備	—	流体1：建屋内空気 流体2：廃ガス	○	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1984	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	前処理建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系，代替換気系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/①，1.2Ss	主：換気設備 従：代替換気設備	—	流体1：建屋内空気 流体2：セル内空気 流体3：廃ガス	○	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1985	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	前処理建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系，代替換気系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/①，1.2Ss	主：換気設備 従：代替換気設備	—	流体1：建屋内空気 流体2：セル内空気 流体3：GB内空気 流体4：廃ガス	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1986	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	前処理建屋換気設備	—	建屋送風機	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1987	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	前処理建屋換気設備	—	建屋給気ユニット	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—	建屋給気プレフィルタ 建屋給気粒子フィルタ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1988	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	分離建屋換気設備	—	建屋排気機	ファン	②-2	安重	常設SA	S/— S/①，1.2Ss	主：分離建屋排気系 従：代替換気設備	—	建屋排気機Bのみを5A対策の流路として使用	○	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1989	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	分離建屋換気設備	—	グローブボックス・セル排気機	ファン	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1990	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	分離建屋換気設備	—	建屋排気フィルタユニット	フィルタ	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1991	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	分離建屋換気設備	—	グローブボックス・セル排気フィルタユニット	フィルタ	②-2	安重	常設SA	S/①，1.2Ss	主：分離建屋排気系 従：代替換気設備	—		○	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1992	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	分離建屋換気設備	—	主要ポ[redacted]	主要ポ	②-2	安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1993	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	分離建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系）	主配管	②-2	非安重	—	C/—	—	—	流体1：建屋内空気 流体2：フード内空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1994	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	分離建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体1：建屋内空気 流体2：フード内空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1995	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	分離建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：建屋内空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1996	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	分離建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系，代替換気系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/①，1.2Ss	主：分離建屋排気系 従：代替換気設備	—	流体1：建屋内空気 流体2：フード内空気 流体3：廃ガス	○	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | | 設備区分 | | | 機器名称 | 機種 | 申請回 | ＤＢ区分 | ＳＡ区分 | 耐震設計 | 兼用（主従） | 共用（主従） | 備考 | 第四条第一項 | 第四条第二項 | 第四条第三項 | 第五条第一項 | 第六条第一項 | 第六条第二項 | 第六条第三項 | 第七条第一項 | 第八条第一項 | 第八条第二項 | 第八条第三項 | 第九条第一項 | 第十条第一項 | 第十条第一項第一号 | 第十条第一項第二号 | 第十条第一項第三号 | 第十条第一項第四号 | 第十条第一項第五号 | 第十条第一項第六号 | 第十条第一項第七号 | 第十条第一項第八号 | 第十条第一項第九号 | 第十条第一項第十号 | 第十条第一項第十一号 | 第十条第一項第十一号イ | 第十条第一項第十一号ロ | 第十条第一項第十一号ハ | 第十条第一項第十一号ニ | 第十条第一項第十一号ホ | 第十条第一項第十一号ヘ | 第十条第一項第十一号ト | 第十条第一項第十一号チ | 第十条第一項第十一号リ | 第十条第一項第十一号ヌ | 第十条第一項第十一号ル | 第十条第一項第十一号ヲ | 第十条第一項第十一号ワ | 第十条第一項第十一号カ | 第十条第一項第十一号ヨ | 第十条第一項第十一号タ | 第十条第一項第十一号レ | 第十条第一項第十一号ソ | 第十条第一項第十一号ツ | 第十条第一項第十一号ネ | 第十条第一項第十一号ナ | 第十条第一項第十一号ラ | 第十条第一項第十一号ム | 第十条第一項第十一号ウ | 第十条第一項第十一号ヰ | 第十条第一項第十一号ノ | 第十条第一項第十一号オ | 第十条第一項第十一号ク | 第十条第一項第十一号ヤ | 第十条第一項第十一号マ | 第十条第一項第十一号ケ | 第十条第一項第十一号フ | 第十条第一項第十一号コ | 第十条第一項第十一号エ | 第十条第一項第十一号テ | 第十条第一項第十一号ア | 第十条第一項第十一号サ | 第十条第一項第十一号キ | 第十条第一項第十一号ユ | 第十条第一項第十一号メ | 第十条第一項第十一号ミ | 第十条第一項第十一号シ | 第十条第一項第十一号ヒ | 第十条第一項第十一号モ | 第十条第一項第十一号セ | 第十条第一項第十一号ス | 第十条第一項第十一号ン | 第十条第一項第十一号ゑ | 第十条第一項第十一号ひ | 第十条第一項第十一号も | 第十条第一項第十一号せ | 第十条第一項第十一号ん | 第十条第一項第十一号京 | 第十条第一項第十一号須 | 第十条第一項第十一号寿 | 第十条第一項第十一号亀 | 第十条第一項第十一号吉 | 第十条第一項第十一号川 | 第十条第一項第十一号大 | 第十条第一項第十一号天 | 第十条第一項第十一号子 | 第十条第一項第十一号田 | 第十条第一項第十一号中 | 第十条第一項第十一号山 | 第十条第一項第十一号四号 |
|---|---|---

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | | 設備区分 | | | 機器名称 | 機種 | 申請回 | ＤＢ区分 | ＳＡ区分 | 耐震設計 | 兼用（主従） | 共用（主従） | 備考 | 第二十一条第一項 | 第二十一条第二項 | 第二十一条第三項 | 第二十一条第四項 | 第二十一条第五項 | 第二十一条第六項 | 第二十一条第七項 | 第二十二条第一項 | 第二十二条第二項 | 第二十二条第三項 | 第二十二条第四項 | 第二十二条第五項 | 第二十二条第六項 | 第二十三条第一項 | 第二十三条第二項 | 第二十三条第三項 | 第二十四条第一項 | 第二十四条第二項 | 第二十四条第三項 | 第二十四条第四項 | 第二十四条第五項 | 第二十四条第六項 | 第二十五条第一項 | 第二十五条第二項 | 第二十五条第三項 | 第二十六条第一項 | 第二十六条第二項 | 第二十六条第三項 | 第二十七条第一項 | 第二十七条第二項 | 第二十八条第一項 | 第二十八条第二項 | 第二十八条第三項 | 第二十八条第四項 | 第二十八条第五項 | 第二十八条第六項 | 第二十八条第七項 | 第二十八条第八項 | 第二十八条第九項 | 第二十八条第十項 | 第二十八条第十一項 | 第二十八条第十二項 | 第二十八条第十三項 | 第二十八条第十四項 | 第二十八条第十五項 | 第二十八条第十六項 | 第二十八条第十七項 | 第二十八条第十八項 | 第二十八条第十九項 | 第二十八条第二十項 | 第二十八条第二十一項 | 第二十八条第二十二項 | 第二十八条第二十三項 | 第二十八条第二十四項 | 第二十八条第二十五項 | 第二十八条第二十六項 | 第二十八条第二十七項 | 第二十八条第二十八項 | 第二十八条第二十九項 | 第二十八条第三十項 | 第二十八条第三十一項 | 第二十八条第三十二項 | 第二十八条第三十三項 | 第二十八条第三十四項 | 第二十八条第三十五項 | 第二十八条第三十六項 | 第二十八条第三十七項 | 第二十八条第三十八項 | 第二十八条第三十九項 | 第二十八条第四十項 | 第二十八条第四十一項 | 第二十八条第四十二項 | 第二十八条第四十三項 | 第二十八条第四十四項 | 第二十八条第四十五項 | 第二十八条第四十六項 | 第二十八条第四十七項 | 第二十八条第四十八項 | 第二十八条第四十九項 | 第二十八条第五十項 | 第二十八条第五十一項 | 第二十八条第五十二項 | 第二十八条第五十三項 | 第二十八条第五十四項 | 第二十八条第五十五項 | 第二十八条第五十六項 | 第二十八条第五十七項 | 第二十八条第五十八項 | 第二十八条第五十九項 | 第二十八条第六十項 | 第二十八条第六十一項 | 第二十八条第六十二項 | 第二十八条第六十三項 | 第二十八条第六十四項 | 第二十八条第六十五項 | 第二十八条第六十六項 | 第二十八条第六十七項 | 第二十八条第六十八項 | 第二十八条第六十九項 | 第二十八条第七十項 | 第二十八条第七十一項 | 第二十八条第七十二項 | 第二十八条第七十三項 | 第二十八条第七十四項 | 第二十八条第七十五項 | 第二十八条第七十六項 | 第二十八条第七十七項 | 第二十八条第七十八項 | 第二十八条第七十九項 | 第二十八条第八十項 | 第二十八条第八十一項 | 第二十八条第八十二項 | 第二十八条第八十三項 | 第二十八条第八十四項 | 第二十八条第八十五項 | 第二十八条第八十六項 | 第二十八条第八十七項 | 第二十八条第八十八項 | 第二十八条第八十九項 | 第二十八条第九十項 | 第二十八条第九十一項 | 第二十八条第九十二項 | 第二十八条第九十三項 | 第二十八条第九十四項 | 第二十八条第九十五項 | 第二十八条第九十六項 | 第二十八条第九十七項 | 第二十八条第九十八項 | 第二十八条第九十九項 | 第二十八条第百項 | 第二十八条第百一項 | 第二十八条第百二項 |
|---|---|---

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分			機器名称	機種	申請区	DB区分	SA区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第二十九条第一項第四号	第四十条第一項第一号	第四十条第一項第二号	第四十条第一項第四号	第四十一条第一項第一号	第四十一条第一項第二号	第四十一条第一項第三号	第四十一条第一項第四号	第四十二条第一項	第四十二条第二項	第四十三条第一項第一号イ	第四十三条第一項第一号ロ	第四十三条第一項第二号	第四十三条第一項第四号	第四十四条第一項	第四十五条第一項	第四十六条第一項	第四十七条第一項	第四十七条第二項	第四十八条第一項	第四十九条第一項	第五十条第一項	第五十条第一項第一号	第五十条第一項第二号	第五十条第一項第四号	第五十一条第一項	第五十一条第二項	第五十一条第三項
1997	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	分離建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系，代替換気系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.25s	主：分離建屋排気系統：代替換気設備	—	流体１：建屋内空気 流体２：廃ガス	○	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1998	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	分離建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系，代替換気系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.25s	主：分離建屋排気系統：代替換気設備	—	流体１：セル内空気 流体２：廃ガス	○	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
1999	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	分離建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：セル内空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2000	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	分離建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：セル内空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2001	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	分離建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系，代替換気系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.25s	主：分離建屋排気系統：代替換気設備	—	流体1：建屋内空気 流体2：ブース内空気 流体3：GB内空気 流体4：セル内空気 流体5：廃ガス	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2002	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	分離建屋換気設備	—	建屋送風機	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2003	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	分離建屋換気設備	—	建屋給気ユニット	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2004	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	精製建屋換気設備	—	グローブボックス・セル排風機	ファン	②-2	安重	常設SA	S/(S)	主：精製建屋排気系統：廃ガス貯留設備	—		○	—	—	○	○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2005	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	精製建屋換気設備	—	建屋排風機	ファン	②-2	安重	常設SA	S/S，1.25s	主：精製建屋排気系統：代替換気設備	—	建屋排風機1のみを1A対策の流路として使用	○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2006	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	精製建屋換気設備	—	グローブボックス排気フィルタユニット	フィルタ	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2007	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	精製建屋換気設備	—	セル排気フィルタユニット	フィルタ	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.25s	主：精製建屋排気系統：代替換気設備 廃ガス貯留設備	—		○	—	—	○	○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2008	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	精製建屋換気設備	—	建屋排気フィルタユニット	フィルタ	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2009	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	精製建屋換気設備	—	主要ﾀ[redacted]	主要ﾎﾟ	②-2	安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2010	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	精製建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系，代替換気系，廃ガス貯留系：TBP）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.25s	主：精製建屋排気系統：代替換気設備 廃ガス貯留設備	—	流体：空気	○	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2011	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	精製建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系，代替換気系，廃ガス貯留系：TBP）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.25s	主：精製建屋排気系統：代替換気設備 廃ガス貯留設備	—	流体1：セル内空気，GB内空気，フード内空気 流体2：廃ガス	○	—	—	○	○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2012	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	精製建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系，代替換気系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.25s	主：精製建屋排気系統：代替換気設備	—	流体：セル内空気，GB内空気，廃ガス	○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2013	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	精製建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系，廃ガス貯留系：TBP）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)	主：精製建屋排気系統：廃ガス貯留設備	—	流体：セル内空気，GB内空気，廃ガス	○	—	—	○	○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2014	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	精製建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：セル内空気，GB内空気，フード内空気，廃ガス	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2015	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	精製建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系，代替換気系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.25s	主：精製建屋排気系統：代替換気設備	—	流体1：建屋内空気 流体2：廃ガス	○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2016	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	精製建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：建屋内空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2017	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	精製建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系，代替換気系，廃ガス貯留系：TBP）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.25s	主：精製建屋排気系統：代替換気設備 廃ガス貯留設備	—	流体1：建屋内空気，セル内空気，GB内空気，フード内空気 流体2：廃ガス	○	—	—	○	○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2018	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	精製建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系）	主配管	②-2	非安重	—	C/—	—	—	流体：建屋内空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2019	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	精製建屋換気設備	—	建屋送風機	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2020	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	精製建屋換気設備	—	建屋給気ユニット	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2021	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	クラン搭載建屋換気設備	—	建屋排風機	ファン	②-2	非安重	—	C/—	—	—	3109-K31 （建屋排風機A） 3109-K32 （建屋排風機B）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2022	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	クラン搭載建屋換気設備	—	フード排風機	ファン	②-2	非安重	—	C/—	—	—	3109-K34 （ブース排風機A） 3109-K35 （ブース排風機B）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2023	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	クラン搭載建屋換気設備	—	建屋排気フィルタユニット	フィルタ	②-2	非安重	—	C/—	—	—	3109-F3111～ 3109-F3120 （建屋排気フィルタユニット1～J）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2024	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	クラン搭載建屋換気設備	—	フード排気フィルタユニット	フィルタ	②-2	非安重	—	C/—	—	—	3109-F3411 （ブース排気フィルタユニット1） 3109-F3412 （ブース排気フィルタユニット2）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2025	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	クラン搭載建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系）	主配管	②-2	非安重	—	C/—	—	—	流体1：建屋内空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分			機器名称	機種	申請回	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考
2026	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	ウラン脱硝建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系）	主配管	②-2	非安重	—	C/—	—	—	流体1：フード内空気
2027	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	ウラン脱硝建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系）	主配管	②-2	非安重	—	C/—	—	—	流体1：建屋内空気 流体2：フード内空気
2028	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	ウラン脱硝建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系）	主配管	②-2	非安重	—	C/—	—	—	流体：建屋内空気
2029	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	ウラン脱硝建屋換気設備	—	主配管(建屋換気系)	主配管	②-2	非安重	—	C/—	—	—	流体1:廃ガス 流体2:建屋内空気
2030	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	ウラン脱硝建屋換気設備	—	建屋給気ユニット	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—	
2031	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	ウラン脱硝建屋換気設備	—	建屋送風機	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—	3109-K21 （建屋送風機A） 3109-K22 （建屋送風機B）
2032	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋換気設備	—	建屋排風機	ファン	②-2	安重	—	S/—	—	—	建屋排風機A [redacted] 建屋排風機B [redacted]
2033	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋換気設備	—	グローブボックス・セル排風機	ファン	②-2	安重	—	S/—	—	—	グローブボックス・セル排風機A～C [redacted]
2034	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋換気設備	—	建屋排気フィルタユニット	フィルタ	②-2	安重	—	S/—	—	—	建屋排気フィルタユニットA～V [redacted]
2035	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋換気設備	—	グローブボックス・セル排気フィルタユニット	フィルタ	②-2	安重	—	S/—	—	—	グローブボックス・セル排気フィルタユニットA～F [redacted]
2036	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋換気設備	—	グローブボックス排気フィルタ	フィルタ	②-2	安重	—	S/—	—	—	グローブボックス排気Aフィルタ[redacted] グローブボックス排気Bフィルタ[redacted] グローブボックス排気Cフィルタ[redacted] グローブボックス排気Dフィルタ[redacted] グローブボックス排気Cフィルタ[redacted] グローブボックス排気Eフィルタ[redacted] グローブボックス排気Fフィルタ[redacted] グローブボックス排気Gフィルタ[redacted]
2037	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋換気設備	—	グローブボックス排気フィルタ	フィルタ	②-2	非安重	—	B/—	—	—	グローブボックス排気Eフィルタ[redacted] グローブボックス排気Fフィルタ[redacted] グローブボックス排気Gフィルタ[redacted] グローブボックス排気Hフィルタ[redacted] グローブボックス排気Iフィルタ[redacted] グローブボックス排気Bフィルタ[redacted] グローブボックス排気Hフィルタ[redacted]
2038	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：セル内空気
2039	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系）	主配管	②-2	安重/非安重	—	S，B/—	—	—	流体：GB内空気
2040	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系）	主配管	②-2	安重/非安重	—	S/—	—	—	流体1：セル内空気 流体2：GB内空気 流体3：フード内空気
2041	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：建屋内空気
2042	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系,代替換気系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Ss	主：ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋排気系 従：代替換気設備	—	流体1：建屋内空気
2043	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系,代替換気系）	主配管	②-2	安重/非安重	常設SA	S/(S)，1.2Ss	主：ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋排気系 従：代替換気設備	—	流体1：セル内空気 流体2：GB内空気
2044	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系,代替換気系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Ss	主：ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋排気系 従：代替換気設備	—	流体：セル内空気
2045	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系,代替換気系）	主配管	②-2	安重/非安重	常設SA	S/(S)，1.2Ss	主：ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋排気系 従：代替換気設備	—	流体1：セル内空気 流体2：GB内空気 流体3：フード内空気
2046	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系）	主配管	②-2	安重/非安重	—	S，B，C/—	—	—	流体1：GB内空気 流体2：フード内空気
2047	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系）	主配管	②-2	安重/非安重	—	C/—	—	—	流体：フード内空気
2048	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系）	主配管	②-2	安重/非安重	—	S，B，C/—	—	—	流体：GB内空気
2049	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系）	主配管	②-2	安重/非安重	—	B/—	—	—	流体：GB内空気
2050	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系,代替換気系）	主配管	②-2	安重/非安重	常設SA	S/(S)，1.2Ss	主：ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋排気系 従：代替換気設備	—	流体1：セル内空気 流体2：GB内空気 流体3：フード内空気 流体4：建屋内空気
2051	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：建屋内空気
2052	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系）	主配管	②-2	安重/非安重	—	S/—	—	—	流体1：セル内空気 流体2：GB内空気 流体3：フード内空気
2053	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系）	主配管	②-2	安重/非安重	—	S/—	—	—	流体1：GB内空気 流体2：フード内空気
2054	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系）	主配管	②-2	安重/非安重	—	S，B/—	—	—	流体：GB内空気
2055	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋換気設備	—	主配管(建屋換気系,代替換気系)	主配管	②-2	安重/非安重	常設SA	S/(S)，1.2Ss	主：ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋排気系 従：代替換気設備	—	流体1:セル内空気 流体2:GB内空気 流体3:建屋内空気

番号	第四条第1項	第四条第2項	第四条第3項	第五条第1項（注1）	第六条第1項	第六条第2項	第六条第3項	第七条第1項（注2）	第八条第1項（注3）	第八条第2項（注3）	第八条第3項（注3）	第九条第1項	第十条第1項	第十条第1項第一号	第十条第1項第二号	第十条第1項第三号	第十条第1項第四号	第十条第1項第五号	第十条第1項第六号	第十条第1項第七号	第十条第1項第八号	第十条第1項第九号イ	第十条第1項第九号ロ	第十条第1項第九号ハ	第十一条第1項	第十一条第2項	第十一条第3項	第十一条第4項	第十一条第5項	第十一条第6項	第十一条第7項	第十一条第8項	第十一条第9項	第十一条第10項	第十一条第11項	第十一条第12項	第十二条第1項	第十三条第1項
2026	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2027	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2028	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2029	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—
2030	—	—	—	—	△	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2031	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2032	—	—	—	—	○	○	—	—	○	○	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	△	△	—	○	○
2033	—	—	—	—	○	○	—	—	○	○	—	—	△	—	△	—	—	△	—	△	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	△	—	○	○
2034	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	△	△	—	—	○
2035	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	△	—	△	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	○
2036	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—
2037	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—
2038	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	△	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	○
2039	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	○
2040	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	△	—	△	—	—	△	—	△	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	○
2041	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	△	△	—	—	○
2042	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	○
2043	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	△	—	△	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	○
2044	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	△	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	○
2045	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	△	—	△	—	—	△	—	△	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	○
2046	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	△	—	△	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	○
2047	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	○
2048	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	○
2049	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	○
2050	—	—	—	—	○	○	—	—	○	○	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	△	△	—	—	○
2051	—	—	—	—	○	○	—	—	○	○	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	△	△	—	—	○
2052	—	—	—	—	○	○	—	—	○	○	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	○
2053	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	△	—	△	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	○
2054	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	○
2055	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	△	△	—	—	—

番号	第十四条第1項第一号	第十四条第1項第二号	第十四条第1項第三号	第十五条第1項	第十六条第1項	第十六条第2項	第十六条第3項	第十六条第4項	第十六条第5項	第十七条第1項第一号	第十七条第1項第二号イ	第十七条第1項第二号ロ	第十七条第1項第二号ハ	第十七条第1項第三号イ	第十七条第1項第三号ロ	第十七条第1項第三号ハ	第十七条第1項第三号ニ	第十七条第2項	第十八条第1項第一号	第十八条第1項第二号	第十八条第1項第三号	第十九条第1項第一号	第十九条第1項第二号イ	第十九条第1項第二号ロ	第十九条第1項第二号ハ	第十九条第2項	第二十条第1項	第二十条第1項第一号	第二十条第1項第二号	第二十条第1項第三号	第二十条第1項第四号	第二十条第1項第五号	第二十条第2項	第二十一条第1項第一号	第二十一条第1項第二号	第二十一条第1項第三号	第二十一条第1項第四号
2026	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2027	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2028	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2029	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2030	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2031	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2032	—	—	—	《△》	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2033	—	—	—	《△》	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2034	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2035	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2036	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2037	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2038	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2039	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2040	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2041	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2042	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2043	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2044	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2045	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2046	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2047	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2048	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2049	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2050	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2051	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2052	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2053	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2054	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2055	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | 設備区分 | 機器名称 | 機種 | 申請回 | DB区分 | SA区分 | 耐震設計 | 兼用（主従） | 共用（主従） | 備考 | 第二十一条第一項 | 第二十一条第二項 | 第二十一条第三項第一号 | 第二十一条第三項第二号 | 第二十一条第三項第四号 | 第二十一条第三項第五号 | 第二十一条第三項第六号 | 第二十一条第四項 | 第二十一条第五項 | 第二十一条第六項 | 第二十一条第七項 | 第二十一条第八項 | 第二十一条第九項第一号 | 第二十一条第九項第二号 | 第二十一条第九項第三号 | 第二十一条第九項第四号 | 第二十一条第九項第五号 | 第二十一条第十項 | 第二十一条第十一項 | 第二十二条第一項 | 第二十二条第二項 | 第二十三条第一項 | 第二十三条第二項 | 第二十四条第一項 | 第二十四条第二項 | 第二十五条第一項 | 第二十五条第二項 | 第二十六条第一項 | 第二十六条第二項 | 第二十六条第三項 | 第二十六条第四項 | 第二十六条第五項 | 第二十六条第六項 | 第二十六条第七項 | 第二十六条第八項 | 第二十六条第九項 | 第二十六条第十項 | 第二十六条第十一項 | 第二十六条第十二項 | 第二十六条第十三項 | 第二十六条第十四項 | 第二十六条第十五項 | 第二十六条第十六項 | 第二十六条第十七項 | 第二十六条第十八項 | 第二十六条第十九項 | 第二十六条第二十項 | 第二十六条第二十一項 | 第二十六条第二十二項 | 第二十六条第二十三項 | 第二十六条第二十四項 | 第二十六条第二十五項 | 第二十六条第二十六項 | 第二十六条第二十七項 | 第二十六条第二十八項 | 第二十六条第二十九項 | 第二十六条第三十項 | 第二十六条第三十一項 | 第二十六条第三十二項 | 第二十六条第三十三項 | 第二十六条第三十四項 | 第二十六条第三十五項 | 第二十六条第三十六項 | 第二十六条第三十七項 | 第二十六条第三十八項 | 第二十六条第三十九項 | 第二十六条第四十項 | 第二十六条第四十一項 | 第二十六条第四十二項 | 第二十六条第四十三項 | 第二十六条第四十四項 | 第二十六条第四十五項 | 第二十六条第四十六項 | 第二十六条第四十七項 | 第二十六条第四十八項 | 第二十六条第四十九項 | 第二十六条第五十項 | 第二十六条第五十一項 | 第二十六条第五十二項 | 第二十六条第五十三項 | 第二十六条第五十四項 | 第二十六条第五十五項 | 第二十六条第五十六項 | 第二十六条第五十七項 | 第二十六条第五十八項 | 第二十六条第五十九項 | 第二十六条第六十項 | 第二十六条第六十一項 | 第二十六条第六十二項 | 第二十六条第六十三項 | 第二十六条第六十四項 | 第二十六条第六十五項 | 第二十六条第六十六項 | 第二十六条第六十七項 | 第二十六条第六十八項 | 第二十六条第六十九項 | 第二十六条第七十項 | 第二十六条第七十一項 | 第二十六条第七十二項 | 第二十六条第七十三項 | 第二十六条第七十四項 | 第二十六条第七十五項 | 第二十六条第七十六項 | 第二十六条第七十七項 | 第二十六条第七十八項 | 第二十六条第七十九項 | 第二十六条第八十項 | 第二十六条第八十一項 | 第二十六条第八十二項 | 第二十六条第八十三項 | 第二十六条第八十四項 | 第二十六条第八十五項 | 第二十六条第八十六項 | 第二十六条第八十七項 | 第二十六条第八十八項 | 第二十六条第八十九項 | 第二十六条第九十項 | 第二十六条第九十一項 | 第二十六条第九十二項 | 第二十六条第九十三項 | 第二十六条第九十四項 | 第二十六条第九十五項 | 第二十六条第九十六項 | 第二十六条第九十七項 | 第二十六条第九十八項 | 第二十六条第九十九項 | 第二十六条第百項 | 第二十六条第百一項 | 第二十六条第百二項 | 第二十六条第百三項 | 第二十六条第百四項 | 第二十六条第百五項 | 第二十六条第百六項 | 第二十六条第百七項 | 第二十六条第百八項 | 第二十六条第百九項 | 第二十六条第百十項 | 第二十六条第百十一項 | 第二十六条第百十二項 | 第二十六条第百十三項 | 第二十六条第百十四項 | 第二十六条第百十五項 | 第二十六条第百十六項 | 第二十六条第百十七項 | 第二十六条第百十八項 | 第二十六条第百十九項 | 第二十六条第百二十項 | 第二十六条第百二十一項 | 第二十六条第百二十二項 | 第二十六条第百二十三項 | 第二十六条第百二十四項 | 第二十六条第百二十五項 | 第二十六条第百二十六項 | 第二十六条第百二十七項 | 第二十六条第百二十八項 | 第二十六条第百二十九項 | 第二十六条第百三十項 | 第二十六条第百三十一項 | 第二十六条第百三十二項 | 第二十六条第百三十三項 | 第二十六条第百三十四項 | 第二十六条第百三十五項 | 第二十六条第百三十六項 | 第二十六条第百三十七項 | 第二十六条第百三十八項 | 第二十六条第百三十九項 | 第二十六条第百四十項 | 第二十六条第百四十一項 | 第二十六条第百四十二項 | 第二十六条第百四十三項 | 第二十六条第百四十四項 | 第二十六条第百四十五項 | 第二十六条第百四十六項 | 第二十六条第百四十七項 | 第二十六条第百四十八項 | 第二十六条第百四十九項 | 第二十六条第百五十項 | 第二十六条第百五十一項 | 第二十六条第百五十二項 | 第二十六条第百五十三項 | 第二十六条第百五十四項 | 第二十六条第百五十五項 | 第二十六条第百五十六項 | 第二十六条第百五十七項 | 第二十六条第百五十八項 | 第二十六条第百五十九項 | 第二十六条第百六十項 | 第二十六条第百六十一項 | 第二十六条第百六十二項 | 第二十六条第百六十三項 | 第二十六条第百六十四項 | 第二十六条第百六十五項 | 第二十六条第百六十六項 | 第二十六条第百六十七項 | 第二十六条第百六十八項 | 第二十六条第百六十九項 | 第二十六条第百七十項 | 第二十六条第百七十一項 | 第二十六条第百七十二項 | 第二十六条第百七十三項 | 第二十六条第百七十四項 | 第二十六条第百七十五項 | 第二十六条第百七十六項 | 第二十六条第百七十七項 | 第二十六条第百七十八項 | 第二十六条第百七十九項 | 第二十六条第百八十項 | 第二十六条第百八十一項 | 第二十六条第百八十二項 | 第二十六条第百八十三項 | 第二十六条第百八十四項 | 第二十六条第百八十五項 | 第二十六条第百八十六項 | 第二十六条第百八十七項 | 第二十六条第百八十八項 | 第二十六条第百八十九項 | 第二十六条第百九十項 | 第二十六条第百九十一項 | 第二十六条第百九十二項 | 第二十六条第百九十三項 | 第二十六条第百九十四項 | 第二十六条第百九十五項 | 第二十六条第百九十六項 | 第二十六条第百九十七項 | 第二十六条第百九十八項 | 第二十六条第百九十九項 | 第二十六条第二百項 | 第二十六条第二百一項 | 第二十六条第二百二項 | 第二十六条第二百三項 | 第二十六条第二百四項 | 第二十六条第二百五項 | 第二十六条第二百六項 | 第二十六条第二百七項 | 第二十六条第二百八項 | 第二十六条第二百九項 | 第二十六条第二百十項 | 第二十六条第二百十一項 | 第二十六条第二百十二項 | 第二十六条第二百十三項 | 第二十六条第二百十四項 | 第二十六条第二百十五項 | 第二十六条第二百十六項 | 第二十六条第二百十七項 | 第二十六条第二百十八項 | 第二十六条第二百十九項 | 第二十六条第二百二十項 | 第二十六条第二百二十一項 | 第二十六条第二百二十二項 | 第二十六条第二百二十三項 | 第二十六条第二百二十四項 | 第二十六条第二百二十五項 | 第二十六条第二百二十六項 | 第二十六条第二百二十七項 | 第二十六条第二百二十八項 | 第二十六条第二百二十九項 | 第二十六条第二百三十項 | 第二十六条第二百三十一項 | 第二十六条第二百三十二項 | 第二十六条第二百三十三項 | 第二十六条第二百三十四項 | 第二十六条第二百三十五項 | 第二十六条第二百三十六項 | 第二十六条第二百三十七項 | 第二十六条第二百三十八項 | 第二十六条第二百三十九項 | 第二十六条第二百四十項 | 第二十六条第二百四十一項 | 第二十六条第二百四十二項 | 第二十六条第二百四十三項 | 第二十六条第二百四十四項 | 第二十六条第二百四十五項 | 第二十六条第二百四十六項 | 第二十六条第二百四十七項 | 第二十六条第二百四十八項 | 第二十六条第二百四十九項 | 第二十六条第二百五十項 | 第二十六条第二百五十一項 | 第二十六条第二百五十二項 | 第二十六条第二百五十三項 | 第二十六条第二百五十四項 | 第二十六条第二百五十五項 | 第二十六条第二百五十六項 | 第二十六条第二百五十七項 | 第二十六条第二百五十八項 | 第二十六条第二百五十九項 | 第二十六条第二百六十項 | 第二十六条第二百六十一項 | 第二十六条第二百六十二項 | 第二十六条第二百六十三項 | 第二十六条第二百六十四項 | 第二十六条第二百六十五項 | 第二十六条第二百六十六項 | 第二十六条第二百六十七項 | 第二十六条第二百六十八項 | 第二十六条第二百六十九項 | 第二十六条第二百七十項 | 第二十六条第二百七十一項 | 第二十六条第二百七十二項 | 第二十六条第二百七十三項 | 第二十六条第二百七十四項 | 第二十六条第二百七十五項 | 第二十六条第二百七十六項 | 第二十六条第二百七十七項 | 第二十六条第二百七十八項 | 第二十六条第二百七十九項 | 第二十六条第二百八十項 | 第二十六条第二百八十一項 | 第二十六条第二百八十二項 | 第二十六条第二百八十三項 | 第二十六条第二百八十四項 | 第二十六条第二百八十五項 | 第二十六条第二百八十六項 | 第二十六条第二百八十七項 | 第二十六条第二百八十八項 | 第二十六条第二百八十九項 | 第二十六条第二百九十項 | 第二十六条第二百九十一項 | 第二十六条第二百九十二項 | 第二十六条第二百九十三項 | 第二十六条第二百九十四項 | 第二十六条第二百九十五項 | 第二十六条第二百九十六項 | 第二十六条第二百九十七項 | 第二十六条第二百九十八項 | 第二十六条第二百九十九項 | 第二十六条第三百項 | 第二十六条第三百一項 | 第二十六条第三百二項 | 第二十六条第三百三項 | 第二十六条第三百四項 | 第二十六条第三百五項 | 第二十六条第三百六項 | 第二十六条第三百七項 | 第二十六条第三百八項 | 第二十六条第三百九項 | 第二十六条第三百十項 | 第二十六条第三百十一項 | 第二十六条第三百十二項 | 第二十六条第三百十三項 | 第二十六条第三百十四項 | 第二十六条第三百十五項 | 第二十六条第三百十六項 | 第二十六条第三百十七項 | 第二十六条第三百十八項 | 第二十六条第三百十九項 | 第二十六条第三百二十項 | 第二十六条第三百二十一項 | 第二十六条第三百二十二項 | 第二十六条第三百二十三項 | 第二十六条第三百二十四項 | 第二十六条第三百二十五項 | 第二十六条第三百二十六項 | 第二十六条第三百二十七項 | 第二十六条第三百二十八項 | 第二十六条第三百二十九項 | 第二十六条第三百三十項 | 第二十六条第三百三十一項 | 第二十六条第三百三十二項 | 第二十六条第三百三十三項 | 第二十六条第三百三十四項 | 第二十六条第三百三十五項 | 第二十六条第三百三十六項 | 第二十六条第三百三十七項 | 第二十六条第三百三十八項 | 第二十六条第三百三十九項 | 第二十六条第三百四十項 | 第二十六条第三百四十一項 | 第二十六条第三百四十二項 | 第二十六条第三百四十三項 | 第二十六条第三百四十四項 | 第二十六条第三百四十五項 | 第二十六条第三百四十六項 | 第二十六条第三百四十七項 | 第二十六条第三百四十八項 | 第二十六条第三百四十九項 | 第二十六条第三百五十項 | 第二十六条第三百五十一項 | 第二十六条第三百五十二項 | 第二十六条第三百五十三項 | 第二十六条第三百五十四項 | 第二十六条第三百五十五項 | 第二十六条第三百五十六項 | 第二十六条第三百五十七項 | 第二十六条第三百五十八項 | 第二十六条第三百五十九項 | 第二十六条第三百六十項 | 第二十六条第三百六十一項 | 第二十六条第三百六十二項 | 第二十六条第三百六十三項 | 第二十六条第三百六十四項 | 第二十六条第三百六十五項 | 第二十六条第三百六十六項 | 第二十六条第三百六十七項 | 第二十六条第三百六十八項 | 第二十六条第三百六十九項 | 第二十六条第三百七十項 | 第二十六条第三百七十一項 | 第二十六条第三百七十二項 | 第二十六条第三百七十三項 | 第二十六条第三百七十四項 | 第二十六条第三百七十五項 | 第二十六条第三百七十六項 | 第二十六条第三百七十七項 | 第二十六条第三百七十八項 | 第二十六条第三百七十九項 | 第二十六条第三百八十項 | 第二十六条第三百八十一項 | 第二十六条第三百八十二項 | 第二十六条第三百八十三項 | 第二十六条第三百八十四項 | 第二十六条第三百八十五項 | 第二十六条第三百八十六項 | 第二十六条第三百八十七項 | 第二十六条第三百八十八項 | 第二十六条第三百八十九項 | 第二十六条第三百九十項 | 第二十六条第三百九十一項 | 第二十六条第三百九十二項 | 第二十六条第三百九十三項 | 第二十六条第三百九十四項 | 第二十六条第三百九十五項 | 第二十六条第三百九十六項 | 第二十六条第三百九十七項 | 第二十六条第三百九十八項 | 第二十六条第三百九十九項 | 第二十六条第四百項 | 第二十六条第四百一項 | 第二十六条第四百二項 | 第二十六条第四百三項 | 第二十六条第四百四項 | 第二十六条第四百五項 | 第二十六条第四百六項 | 第二十六条第四百七項 | 第二十六条第四百八項 | 第二十六条第四百九項 | 第二十六条第四百十項 | 第二十六条第四百十一項 | 第二十六条第四百十二項 | 第二十六条第四百十三項 | 第二十六条第四百十四項 | 第二十六条第四百十五項 | 第二十六条第四百十六項 | 第二十六条第四百十七項 | 第二十六条第四百十八項 | 第二十六条第四百十九項 | 第二十六条第四百二十項 | 第二十六条第四百二十一項 | 第二十六条第四百二十二項 | 第二十六条第四百二十三項 | 第二十六条第四百二十四項 | 第二十六条第四百二十五項 | 第二十六条第四百二十六項 | 第二十六条第四百二十七項 | 第二十六条第四百二十八項 | 第二十六条第四百二十九項 | 第二十六条第四百三十項 | 第二十六条第四百三十一項 | 第二十六条第四百三十二項 | 第二十六条第四百三十三項 | 第二十六条第四百三十四項 | 第二十六条第四百三十五項 | 第二十六条第四百三十六項 | 第二十六条第四百三十七項 | 第二十六条第四百三十八項 | 第二十六条第四百三十九項 | 第二十六条第四百四十項 | 第二十六条第四百四十一項 | 第二十六条第四百四十二項 | 第二十六条第四百四十三項 | 第二十六条第四百四十四項 | 第二十六条第四百四十五項 | 第二十六条第四百四十六項 | 第二十六条第四百四十七項 | 第二十六条第四百四十八項 | 第二十六条第四百四十九項 | 第二十六条第四百五十項 | 第二十六条第四百五十一項 | 第二十六条第四百五十二項 | 第二十六条第四百五十三項 | 第二十六条第四百五十四項 | 第二十六条第四百五十五項 | 第二十六条第四百五十六項 | 第二十六条第四百五十七項 | 第二十六条第四百五十八項 | 第二十六条第四百五十九項 | 第二十六条第四百六十項 | 第二十六条第四百六十一項 | 第二十六条第四百六十二項 | 第二十六条第四百六十三項 | 第二十六条第四百六十四項 | 第二十六条第四百六十五項 | 第二十六条第四百六十六項 | 第二十六条第四百六十七項 | 第二十六条第四百六十八項 | 第二十六条第四百六十九項 | 第二十六条第四百七十項 | 第二十六条第四百七十一項 | 第二十六条第四百七十二項 | 第二十六条第四百七十三項 | 第二十六条第四百七十四項 | 第二十六条第四百七十五項 | 第二十六条第四百七十六項 | 第二十六条第四百七十七項 | 第二十六条第四百七十八項 | 第二十六条第四百七十九項 | 第二十六条第四百八十項 | 第二十六条第四百八十一項 | 第二十六条第四百八十二項 | 第二十六条第四百八十三項 | 第二十六条第四百八十四項 | 第二十六条第四百八十五項 | 第二十六条第四百八十六項 | 第二十六条第四百八十七項 | 第二十六条第四百八十八項 | 第二十六条第四百八十九項 | 第二十六条第四百九十項 | 第二十六条第四百九十一項 | 第二十六条第四百九十二項 | 第二十六条第四百九十三項 | 第二十六条第四百九十四項 | 第二十六条第四百九十五項 | 第二十六条第四百九十六項 | 第二十六条第四百九十七項 | 第二十六条第四百九十八項 | 第二十六条第四百九十九項 | 第二十六条第五百項 | 第二十六条第五百一項 | 第二十六条第五百二項 | 第二十六条第五百三項 | 第二十六条第五百四項 | 第二十六条第五百五項 | 第二十六条第五百六項 | 第二十六条第五百七項 | 第二十六条第五百八項 | 第二十六条第五百九項 | 第二十六条第五百十項 | 第二十六条第五百十一項 | 第二十六条第五百十二項 | 第二十六条第五百十三項 | 第二十六条第五百十四項 | 第二十六条第五百十五項 | 第二十六条第五百十六項 | 第二十六条第五百十七項 | 第二十六条第五百十八項 | 第二十六条第五百十九項 | 第二十六条第五百二十項 | 第二十六条第五百二十一項 | 第二十六条第五百二十二項 | 第二十六条第五百二十三項 | 第二十六条第五百二十四項 | 第二十六条第五百二十五項 | 第二十六条第五百二十六項 | 第二十六条第五百二十七項 | 第二十六条第五百二十八項 | 第二十六条第五百二十九項 | 第二十六条第五百三十項 | 第二十六条第五百三十一項 | 第二十六条第五百三十二項 | 第二十六条第五百三十三項 | 第二十六条第五百三十四項 | 第二十六条第五百三十五項 | 第二十六条第五百三十六項 | 第二十六条第五百三十七項 | 第二十六条第五百三十八項 | 第二十六条第五百三十九項 | 第二十六条第五百四十項 | 第二十六条第五百四十一項 | 第二十六条第五百四十二項 | 第二十六条第五百四十三項 | 第二十六条第五百四十四項 | 第二十六条第五百四十五項 | 第二十六条第五百四十六項 | 第二十六条第五百四十七項 | 第二十六条第五百四十八項 | 第二十六条第五百四十九項 | 第二十六条第五百五十項 | 第二十六条第五百五十一項 | 第二十六条第五百五十二項 | 第二十六条第五百五十三項 | 第二十六条第五百五十四項 | 第二十六条第五百五十五項 | 第二十六条第五百五十六項 | 第二十六条第五百五十七項 | 第二十六条第五百五十八項 | 第二十六条第五百五十九項 | 第二十六条第五百六十項 | 第二十六条第五百六十一項 | 第二十六条第五百六十二項 | 第二十六条第五百六十三項 | 第二十六条第五百六十四項 | 第二十六条第五百六十五項 | 第二十六条第五百六十六項 | 第二十六条第五百六十七項 | 第二十六条第五百六十八項 | 第二十六条第五百六十九項 | 第二十六条第五百七十項 | 第二十六条第五百七十一項 | 第二十六条第五百七十二項 | 第二十六条第五百七十三項 | 第二十六条第五百七十四項 | 第二十六条第五百七十五項 | 第二十六条第五百七十六項 | 第二十六条第五百七十七項 | 第二十六条第五百七十八項 | 第二十六条第五百七十九項 | 第二十六条第五百八十項 | 第二十六条第五百八十一項 | 第二十六条第五百八十二項 | 第二十六条第五百八十三項 | 第二十六条第五百八十四項 | 第二十六条第五百八十五項 | 第二十六条第五百八十六項 | 第二十六条第五百八十七項 | 第二十六条第五百八十八項 | 第二十六条第五百八十九項 | 第二十六条第五百九十項 | 第二十六条第五百九十一項 | 第二十六条第五百九十二項 | 第二十六条第五百九十三項 | 第二十六条第五百九十四項 | 第二十六条第五百九十五項 | 第二十六条第五百九十六項 | 第二十六条第五百九十七項 | 第二十六条第五百九十八項 | 第二十六条第五百九十九項 | 第二十六条第六百項 | 第二十六条第六百一項 | 第二十六条第六百二項 | 第二十六条第六百三項 | 第二十六条第六百四項 | 第二十六条第六百五項 | 第二十六条第六百六項 | 第二十六条第六百七項 | 第二十六条第六百八項 | 第二十六条第六百九項 | 第二十六条第六百十項 | 第二十六条第六百十一項 | 第二十六条第六百十二項 | 第二十六条第六百十三項 | 第二十六条第六百十四項 | 第二十六条第六百十五項 | 第二十六条第六百十六項 | 第二十六条第六百十七項 | 第二十六条第六百十八項 | 第二十六条第六百十九項 | 第二十六条第六百二十項 | 第二十六条第六百二十一項 | 第二十六条第六百二十二項 | 第二十六条第六百二十三項 | 第二十六条第六百二十四項 | 第二十六条第六百二十五項 | 第二十六条第六百二十六項 | 第二十六条第六百二十七項 | 第二十六条第六百二十八項 | 第二十六条第六百二十九項 | 第二十六条第六百三十項 | 第二十六条第六百三十一項 | 第二十六条第六百三十二項 | 第二十六条第六百三十三項 | 第二十六条第六百三十四項 | 第二十六条第六百三十五項 | 第二十六条第六百三十六項 | 第二十六条第六百三十七項 | 第二十六条第六百三十八項 | 第二十六条第六百三十九項 | 第二十六条第六百四十項 | 第二十六条第六百四十一項 | 第二十六条第六百四十二項 | 第二十六条第六百四十三項 | 第二十六条第六百四十四項 | 第二十六条第六百四十五項 | 第二十六条第六百四十六項 | 第二十六条第六百四十七項 | 第二十六条第六百四十八項 | 第二十六条第六百四十九項 | 第二十六条第六百五十項 | 第二十六条第六百五十一項 | 第二十六条第六百五十二項 | 第二十六条第六百五十三項 | 第二十六条第六百五十四項 | 第二十六条第六百五十五項 | 第二十六条第六百五十六項 | 第二十六条第六百五十七項 | 第二十六条第六百五十八項 | 第二十六条第六百五十九項 | 第二十六条第六百六十項 | 第二十六条第六百六十一項 | 第二十六条第六百六十二項 | 第二十六条第六百六十三項 | 第二十六条第六百六十四項 | 第二十六条第六百六十五項 | 第二十六条第六百六十六項 | 第二十六条第六百六十七項 | 第二十六条第六百六十八項 | 第二十六条第六百六十九項 | 第二十六条第六百七十項 | 第二十六条第六百七十一項 | 第二十六条第六百七十二項 | 第二十六条第六百七十三項 | 第二十六条第六百七十四項 | 第二十六条第六百七十五項 | 第二十六条第六百七十六項 | 第二十六条第六百七十七項 | 第二十六条第六百七十八項 | 第二十六条第六百七十九項 | 第二十六条第六百八十項 | 第二十六条第六百八十一項 | 第二十六条第六百八十二項 | 第二十六条第六百八十三項 | 第二十六条第六百八十四項 | 第二十六条第六百八十五項 | 第二十六条第六百八十六項 | 第二十六条第六百八十七項 | 第二十六条第六百八十八項 | 第二十六条第六百八十九項 | 第二十六条第六百九十項 | 第二十六条第六百九十一項 | 第二十六条第六百九十二項 | 第二十六条第六百九十三項 | 第二十六条第六百九十四項 | 第二十六条第六百九十五項 | 第二十六条第六百九十六項 | 第二十六条第六百九十七項 | 第二十六条第六百九十八項 | 第二十六条第六百九十九項 | 第二十六条第七百項 | 第二十六条第七百一項 | 第二十六条第七百二項 | 第二十六条第七百三項 | 第二十六条第七百四項 | 第二十六条第七百五項 | 第二十六条第七百六項 | 第二十六条第七百七項 | 第二十六条第七百八項 | 第二十六条第七百九項 | 第二十六条第七百十項 | 第二十六条第七百十一項 | 第二十六条第七百十二項 | 第二十六条第七百十三項 | 第二十六条第七百十四項 | 第二十六条第七百十五項 | 第二十六条第七百十六項 | 第二十六条第七百十七項 | 第二十六条第七百十八項 | 第二十六条第七百十九項 | 第二十六条第七百二十項 | 第二十六条第七百二十一項 | 第二十六条第七百二十二項 | 第二十六条第七百二十三項 | 第二十六条第七百二十四項 | 第二十六条第七百二十五項 | 第二十六条第七百二十六項 | 第二十六条第七百二十七項 | 第二十六条第七百二十八項 | 第二十六条第七百二十九項 | 第二十六条第七百三十項 | 第二十六条第七百三十一項 | 第二十六条第七百三十二項 | 第二十六条第七百三十三項 | 第二十六条第七百三十四項 | 第二十六条第七百三十五項 | 第二十六条第七百三十六項 | 第二十六条第七百三十七項 | 第二十六条第七百三十八項 | 第二十六条第七百三十九項 | 第二十六条第七百四十項 | 第二十六条第七百四十一項 | 第二十六条第七百四十二項 | 第二十六条第七百四十三項 | 第二十六条第七百四十四項 | 第二十六条第七百四十五項 | 第二十六条第七百四十六項 | 第二十六条第七百四十七項 | 第二十六条第七百四十八項 | 第二十六条第七百四十九項 | 第二十六条第七百五十項 | 第二十六条第七百五十一項 | 第二十六条第七百五十二項 | 第二十六条第七百五十三項 | 第二十六条第七百五十四項 | 第二十六条第七百五十五項 | 第二十六条第七百五十六項 | 第二十六条第七百五十七項 | 第二十六条第七百五十八項 | 第二十六条第七百五十九項 | 第二十六条第七百六十項 | 第二十六条第七百六十一項 | 第二十六条第七百六十二項 | 第二十六条第七百六十三項 | 第二十六条第七百六十四項 | 第二十六条第七百六十五項 | 第二十六条第七百六十六項 | 第二十六条第七百六十七項 | 第二十六条第七百六十八項 | 第二十六条第七百六十九項 | 第二十六条第七百七十項 | 第二十六条第七百七十一項 | 第二十六条第七百七十二項 | 第二十六条第七百七十三項 | 第二十六条第七百七十四項 | 第二十六条第七百七十五項 | 第二十六条第七百七十六項 | 第二十六条第七百七十七項 | 第二十六条第七百七十八項 | 第二十六条第七百七十九項 | 第二十六条第七百八十項 | 第二十六条第七百八十一項 | 第二十六条第七百八十二項 | 第二十六条第七百八十三項 | 第二十六条第七百八十四項 | 第二十六条第七百八十五項 | 第二十六条第七百八十六項 | 第二十六条第七百八十七項 | 第二十六条第七百八十八項 | 第二十六条第七百八十九項 | 第二十六条第七百九十項 | 第二十六条第七百九十一項 | 第二十六条第七百九十二項 | 第二十六条第七百九十三項 | 第二十六条第七百九十四項 | 第二十六条第七百九十五項 | 第二十六条第七百九十六項 | 第二十六条第七百九十七項 | 第二十六条第七百九十八項 | 第二十六条第七百九十九項 | 第二十六条第八百項 | 第二十六条第八百一項 | 第二十六条第八百二項 | 第二十六条第八百三項 | 第二十六条第八百四項 | 第二十六条第八百五項 | 第二十六条第八百六項 | 第二十六条第八百七項 | 第二十六条第八百八項 | 第二十六条第八百九項 | 第二十六条第八百十項 | 第二十六条第八百十一項 | 第二十六条第八百十二項 | 第二十六条第八百十三項 | 第二十六条第八百十四項 | 第二十六条第八百十五項 | 第二十六条第八百十六項 | 第二十六条第八百十七項 | 第二十六条第八百十八項 | 第二十六条第八百十九項 | 第二十六条第八百二十項 | 第二十六条第八百二十一項 | 第二十六条第八百二十二項 | 第二十六条第八百二十三項 | 第二十六条第八百二十四項 | 第二十六条第八百二十五項 | 第二十六条第八百二十六項 | 第二十六条第八百二十七項 | 第二十六条第八百二十八項 | 第二十六条第八百二十九項 | 第二十六条第八百三十項 | 第二十六条第八百三十一項 | 第二十六条第八百三十二項 | 第二十六条第八百三十三項 | 第二十六条第八百三十四項 | 第二十六条第八百三十五項 | 第二十六条第八百三十六項 | 第二十六条第八百三十七項 | 第二十六条第八百三十八項 | 第二十六条第八百三十九項 | 第二十六条第八百四十項 | 第二十六条第八百四十一項 | 第二十六条第八百四十二項 | 第二十六条第八百四十三項 | 第二十六条第八百四十四項 | 第二十六条第八百四十五項 | 第二十六条第八百四十六項 | 第二十六条第八百四十七項 | 第二十六条第八百四十八項 | 第二十六条第八百四十九項 | 第二十六条第八百五十項 | 第二十六条第八百五十一項 | 第二十六条第八百五十二項 | 第二十六条第八百五十三項 | 第二十六条第八百五十四項 | 第二十六条第八百五十五項 | 第二十六条第八百五十六項 | 第二十六条第八百五十七項 | 第二十六条第八百五十八項 | 第二十六条第八百五十九項 | 第二十六条第八百六十項 | 第二十六条第八百六十一項 | 第二十六条第八百六十二項 | 第二十六条第八百六十三項 | 第二十六条第八百六十四項 | 第二十六条第八百六十五項 | 第二十六条第八百六十六項 | 第二十六条第八百六十七項 | 第二十六条第八百六十八項 | 第二十六条第八百六十九項 | 第二十六条第八百七十項 | 第二十六条第八百七十一項 | 第二十六条第八百七十二項 | 第二十六条第八百七十三項 | 第二十六条第八百七十四項 | 第二十六条第八百七十五項 | 第二十六条第八百七十六項 | 第二十六条第八百七十七項 | 第二十六条第八百七十八項 | 第二十六条第八百七十九項 | 第二十六条第八百八十項 | 第二十六条第八百八十一項 | 第二十六条第八百八十二項 | 第二十六条第八百八十三項 | 第二十六条第八百八十四項 | 第二十六条第八百八十五項 | 第二十六条第八百八十六項 | 第二十六条第八百八十七項 | 第二十六条第八百八十八項 | 第二十六条第八百八十九項 | 第二十六条第八百九十項 | 第二十六条第八百九十一項 | 第二十六条第八百九十二項 | 第二十六条第八百九十三項 | 第二十六条第八百九十四項 | 第二十六条第八百九十五項 | 第二十六条第八百九十六項 | 第二十六条第八百九十七項 | 第二十六条第八百九十八項 | 第二十六条第八百九十九項 | 第二十六条第九百項 | 第二十六条第九百一項 | 第二十六条第九百二項 | 第二十六条第九百三項 | 第二十六条第九百四項 | 第二十六条第九百五項 | 第二十六条第九百六項 | 第二十六条第九百七項 | 第二十六条第九百八項 | 第二十六条第九百九項 | 第二十六条第九百十項 | 第二十六条第九百十一項 | 第二十六条第九百十二項 | 第二十六条第九百十三項 | 第二十六条第九百十四項 | 第二十六条第九百十五項 | 第二十六条第九百十六項 | 第二十六条第九百十七項 | 第二十六条第九百十八項 | 第二十六条第九百十九項 | 第二十六条第九百二十項 | 第二十六条第九百二十一項 | 第二十六条第九百二十二項 | 第二十六条第九百二十三項 | 第二十六条第九百二十四項 | 第二十六条第九百二十五項 | 第二十六条第九百二十六項 | 第二十六条第九百二十七項 | 第二十六条第九百二十八項 | 第二十六条第九百二十九項 | 第二十六条第九百三十項 | 第二十六条第九百三十一項 | 第二十六条第九百三十二項 | 第二十六条第九百三十三項 | 第二十六条第九百三十四項 | 第二十六条第九百三十五項 | 第二十六条第九百三十六項 | 第二十六条第九百三十七項 | 第二十六条第九百三十八項 | 第二十六条第九百三十九項 | 第二十六条第九百四十項 | 第二十六条第九百四十一項 | 第二十六条第九百四十二項 | 第二十六条第九百四十三項 | 第二十六条第九百四十四項 | 第二十六条第九百四十五項 | 第二十六条第九百四十六項 | 第二十六条第九百四十七項 | 第二十六条第九百四十八項 | 第二十六条第九百四十九項 | 第二十六条第九百五十項 | 第二十六条第九百五十一項 | 第二十六条第九百五十二項 | 第二十六条第九百五十三項 | 第二十六条第九百五十四項 | 第二十六条第九百五十五項 | 第二十六条第九百五十六項 | 第二十六条第九百五十七項 | 第二十六条第九百五十八項 | 第二十六条第九百五十九項 | 第二十六条第九百六十項 | 第二十六条第九百六十一項 | 第二十六条第九百六十二項 | 第二十六条第九百六十三項 | 第二十六条第九百六十四項 | 第二十六条第九百六十五項 | 第二十六条第九百六十六項 | 第二十六条第九百六十七項 | 第二十六条第九百六十八項 | 第二十六条第九百六十九項 | 第二十六条第九百七十項 | 第二十六条第九百七十一項 | 第二十六条第九百七十二項 | 第二十六条第九百七十三項 | 第二十六条第九百七十四項 | 第二十六条第九百七十五項 | 第二十六条第九百七十六項 | 第二十六条第九百七十七項 | 第二十六条第九百七十八項 | 第二十六条第九百七十九項 | 第二十六条第九百八十項 | 第二十六条第九百八十一項 | 第二十六条第九百八十二項 | 第二十六条第九百八十三項 | 第二十六条第九百八十四項 | 第二十六条第九百八十五項 | 第二十六条第九百八十六項 | 第二十六条第九百八十七項 | 第二十六条第九百八十八項 | 第二十六条第九百八十九項 | 第二十六条第九百九十項 | 第二十六条第九百九十一項 | 第二十六条第九百九十二項 | 第二十六条第九百九十三項 | 第二十六条第九百九十四項 | 第二十六条第九百九十五項 | 第二十六条第九百九十六項 | 第二十六条第九百九十七項 | 第二十六条第九百九十八項 | 第二十六条第九百九十九項 | 第二十六条第千項 | 第二十六条第千一項 | 第二十六条第千二項 | 第二十六条第千三項 | 第二十六条第千四項 | 第二十六条第千五項 | 第二十六条第千六項 | 第二十六条第千七項 | 第二十六条第千八項 | 第二十六条第千九項 | 第二十六条第千十項 | 第二十六条第千十一項 | 第二十六条第千十二項 | 第二十六条第千十三項 | 第二十六条第千十四項 | 第二十六条第千十五項 | 第二十六条第千十六項 | 第二十六条第千十七項 | 第二十六条第千十八項 | 第二十六条第千十九項 | 第二十六条第千二十項 | 第二十六条第千二十一項 | 第二十六条第千二十二項 | 第二十六条第千二十三項 | 第二十六条第千二十四項 | 第二十六条第千二十五項 | 第二十六条第千二十六項 | 第二十六条第千二十七項 | 第二十六条第千二十八項 | 第二十六条第千二十九項 | 第二十六条第千三十項 | 第二十六条第千三十一項 | 第二十六条第千三十二項 | 第二十六条第千三十三項 | 第二十六条第千三十四項 | 第二十六条第千三十五項 | 第二十六条第千三十六項 | 第二十六条第千三十七項 | 第二十六条第千三十八項 | 第二十六条第千三十九項 | 第二十六条第千四十項 | 第二十六条第千四十一項 | 第二十六条第千四十二項 | 第二十六条第千四十三項 | 第二十六条第千四十四項 | 第二十六条第千四十五項 | 第二十六条第千四十六項 | 第二十六条第千四十七項 | 第二十六条第千四十八項 | 第二十六条第千四十九項 | 第二十六条第千五十項 | 第二十六条第千五十一項 | 第二十六条第千五十二項 | 第二十六条第千五十三項 | 第二十六条第千五十四項 | 第二十六条第千五十五項 | 第二十六条第千五十六項 | 第二十六条第千五十七項 | 第二十六条第千五十八項 | 第二十六条第千五十九項 | 第二十六条第千六十項 | 第二十六条第千六十一項 | 第二十六条第千六十二項 | 第二十六条第千六十三項 | 第二十六条第千六十四項 | 第二十六条第千六十五項 | 第二十六条第千六十六項 | 第二十六条第千六十七項 | 第二十六条第千六十八項 | 第二十六条第千六十九項 | 第二十六条第千七十項 | 第二十六条第千七十一項 | 第二十六条第千七十二項 | 第二十六条第千七十三項 | 第二十六条第千七十四項 | 第二十六条第千七十五項 | 第二十六条第千七十六項 | 第二十六条第千七十七項 | 第二十六条第千七十八項 | 第二十六条第千七十九項 | 第二十六条第千八十項 | 第二十六条第千八十一項 | 第二十六条第千八十二項 | 第二十六条第千八十三項 | 第二十六条第千八十四項 | 第二十六条第千八十五項 | 第二十六条第千八十六項 | 第二十六条第千八十七項 | 第二十六条第千八十八項 | 第二十六条第千八十九項 | 第二十六条第千九十項 | 第二十六条第千九十一項 | 第二十六条第千九十二項 | 第

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | | 設備区分 | | 機器名称 | 機種 | 申請回 | ＤＢ区分 | ＳＡ区分 | 耐震設計 | 兼用（主従） | 共用（主従） | 備考 | 第二十九条第一項第四号 | 第四十条第一項第一号 | 第四十条第一項第二号 | 第四十条第一項第四号 | 第四十一条第一項第一号 | 第四十一条第一項第二号 | 第四十一条第一項第三号 | 第四十一条第一項第四号 | 第四十二条第一項 | 第四十三条第二項 | 第四十四条第一項第一号イ(一)(ⅰ)(a)(1) | 第四十四条第一項第一号イ(一)(ⅰ)(a)(2) | 第四十四条第一項第一号イ(一)(ⅱ)(a)(1) | 第四十四条第一項第一号イ(一)(ⅱ)(a)(2) | 第四十四条第一項第一号イ(一)(ⅱ)(b)(1) | 第四十四条第一項第一号イ(一)(ⅱ)(b)(2) | 第四十四条第一項第一号イ(一)(ⅱ)(b)(3) | 第四十四条第一項第一号イ(一)(ⅱ)(b)(4) | 第四十五条第一項 | 第四十六条第一項 | 第四十七条第一項 | 第四十七条第二項 | 第四十七条第三項 | 第四十八条第一項 | 第四十九条第一項 | 第五十条第一項第一号 | 第五十条第一項第二号 | 第五十条第一項第三号 | 第五十一条第一項 |
|---|---|---

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | | 設備区分 | | | 機器名称 | 機種 | 申請回 | DB区分 | SA区分 | 耐震設計 | 兼用
（主従） | 共用
（主従） | 備考 | 第四条第一項 | 第四条第二項 | 第四条第三項 | 第五条第一項 | 第六条第一項 | 第六条第二項 | 第六条第三項 | 第七条第一項 | 第八条第一項 | 第八条第二項 | 第八条第三項 | 第九条第一項 | 第十条第一項 | 第十条第一項第一号 | 第十条第一項第二号 | 第十条第一項第三号 | 第十条第一項第四号 | 第十条第一項第五号 | 第十条第一項第六号 | 第十条第一項第七号 | 第十条第一項第八号 | 第十条第一項第九号イ | 第十条第一項第九号ロ | 第十条第一項第九号ハ | 第十一条第一項 | 第十一条第二項 | 第十二条第一項 | 第十二条第二項 | 第十三条第一項 | 第十三条第二項 | 第十四条第一項第一号 | 第十四条第一項第二号 | 第十四条第一項第三号 | 第十五条第一項 | 第十六条第一項 | 第十六条第二項 | 第十六条第三項 | 第十六条第四項 | 第十六条第五項 | 第十七条第一項第一号 | 第十七条第一項第二号イ | 第十七条第一項第二号ロ | 第十七条第一項第二号ハ | 第十七条第一項第二号イ | 第十七条第一項第二号ロ | 第十七条第一項第二号ハ | 第十七条第一項第二号ニ | 第十八条第一項 | 第十八条第一項第一号 | 第十八条第一項第二号 | 第十九条第一項 | 第十九条第一項第一号イ | 第十九条第一項第一号ロ | 第十九条第一項第二号イ | 第十九条第一項第二号ロ | 第十九条第一項第二号ハ | 第二十条第一項 | 第二十条第二項 | 第二十一条第一項 | 第二十一条第一項第一号 | 第二十一条第一項第二号 | 第二十一条第一項第三号 | 第二十一条第一項第四号 | 第二十二条第一項 | 第二十二条第一項第一号 | 第二十二条第一項第二号 | 第二十二条第一項第三号 | 第二十二条第一項第四号 |
|---|---|---

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | | 設備区分 | | | 機器名称 | 種類 | 申請回 | DB区分 | SA区分 | 耐震設計 | 兼用
（主従） | 共用
（主従） | 備考 | 第二十条 条第一項 第一号 | 第二十条 条第一項 第二号 | 第二十条 第二項 第一号 | 第二十条 第二項 第二号 | 第二十条 第二項 第三号 | 第二十条 第二項 第四号 | 第二十条 第二項 第五号 | 第二十条 第二項 第六号 | 第二十条 第三項 | 第二十一条 第一項 | 第二十一条 第二項 | 第二十二条 第一項 | 第二十二条 第二項 | 第二十三条 第一項 第一号 | 第二十三条 第一項 第二号 | 第二十三条 第一項 第三号 | 第二十三条 第一項 第四号 | 第二十三条 第一項 第五号 | 第二十三条 第一項 第六号 | 第二十三条 第二項 | 第二十四条 第一項 | 第二十四条 第二項 | 第二十四条 第三項 | 第二十四条 第四項 | 第二十五条 第一項 | 第二十五条 第二項 | 第二十六条 第一項 | 第二十六条 第二項 | 第二十七条 第一項 | 第二十七条 第二項 | 第二十八条 第一項 第一号 | 第二十八条 第一項 第二号 | 第二十八条 第一項 第三号 | 第二十八条 第一項 第四号 | 第二十八条 第一項 第五号 | 第二十八条 第二項 | 第二十九条 第一項 | 第二十九条 第二項 | 第二十九条 第三項 | 第二十九条 第四項 | 第二十九条 第五項 | 第二十九条 第六項 | 第二十九条 第七項 | 第二十九条 第八項 | 第二十九条 第九項 | 第二十九条 第十項 | 第二十九条 第十一項 | 第二十九条 第十二項 | 第二十九条 第十三項 | 第二十九条 第十四項 | 第二十九条 第十五項 | 第二十九条 第十六項 | 第二十九条 第十七項 | 第二十九条 第十八項 | 第二十九条 第十九項 | 第二十九条 第二十項 | 第二十九条 第二十一項 | 第二十九条 第二十二項 | 第二十九条 第二十三項 | 第二十九条 第二十四項 | 第二十九条 第二十五項 | 第二十九条 第二十六項 | 第二十九条 第二十七項 | 第二十九条 第二十八項 | 第二十九条 第二十九項 | 第二十九条 第三十項 | 第二十九条 第三十一項 | 第二十九条 第三十二項 | 第二十九条 第三十三項 | 第二十九条 第三十四項 | 第二十九条 第三十五項 | 第二十九条 第三十六項 | 第二十九条 第三十七項 | 第二十九条 第三十八項 | 第二十九条 第三十九項 | 第二十九条 第四十項 | 第二十九条 第四十一項 | 第二十九条 第四十二項 | 第二十九条 第四十三項 | 第二十九条 第四十四項 | 第二十九条 第四十五項 | 第二十九条 第四十六項 | 第二十九条 第四十七項 | 第二十九条 第四十八項 | 第二十九条 第四十九項 | 第二十九条 第五十項 | 第二十九条 第五十一項 | 第二十九条 第五十二項 | 第二十九条 第五十三項 | 第二十九条 第五十四項 | 第二十九条 第五十五項 | 第二十九条 第五十六項 | 第二十九条 第五十七項 | 第二十九条 第五十八項 | 第二十九条 第五十九項 | 第二十九条 第六十項 | 第二十九条 第六十一項 | 第二十九条 第六十二項 | 第二十九条 第六十三項 | 第二十九条 第六十四項 | 第二十九条 第六十五項 | 第二十九条 第六十六項 | 第二十九条 第六十七項 | 第二十九条 第六十八項 | 第二十九条 第六十九項 | 第二十九条 第七十項 | 第二十九条 第七十一項 | 第二十九条 第七十二項 | 第二十九条 第七十三項 | 第二十九条 第七十四項 | 第二十九条 第七十五項 | 第二十九条 第七十六項 | 第二十九条 第七十七項 | 第二十九条 第七十八項 | 第二十九条 第七十九項 | 第二十九条 第八十項 | 第二十九条 第八十一項 | 第二十九条 第八十二項 | 第二十九条 第八十三項 | 第二十九条 第八十四項 | 第二十九条 第八十五項 | 第二十九条 第八十六項 | 第二十九条 第八十七項 | 第二十九条 第八十八項 | 第二十九条 第八十九項 | 第二十九条 第九十項 | 第二十九条 第九十一項 | 第二十九条 第九十二項 | 第二十九条 第九十三項 | 第二十九条 第九十四項 | 第二十九条 第九十五項 | 第二十九条 第九十六項 | 第二十九条 第九十七項 | 第二十九条 第九十八項 | 第二十九条 第九十九項 | 第二十九条 第百項 | 第二十九条 第百一項 | 第二十九条 第百二項 | 第二十九条 第百三項 | 第二十九条 第百四項 | 第二十九条 第百五項 | 第二十九条 第百六項 | 第二十九条 第百七項 | 第二十九条 第百八項 | 第二十九条 第百九項 | 第二十九条 第百十項 | 第二十九条 第百十一項 | 第二十九条 第百十二項 | 第二十九条 第百十三項 | 第二十九条 第百十四項 | 第二十九条 第百十五項 | 第二十九条 第百十六項 | 第二十九条 第百十七項 | 第二十九条 第百十八項 | 第二十九条 第百十九項 | 第二十九条 第百二十項 | 第二十九条 第百二十一項 | 第二十九条 第百二十二項 | 第二十九条 第百二十三項 | 第二十九条 第百二十四項 | 第二十九条 第百二十五項 | 第二十九条 第百二十六項 | 第二十九条 第百二十七項 | 第二十九条 第百二十八項 | 第二十九条 第百二十九項 | 第二十九条 第百三十項 | 第二十九条 第百三十一項 | 第二十九条 第百三十二項 | 第二十九条 第百三十三項 | 第二十九条 第百三十四項 | 第二十九条 第百三十五項 | 第二十九条 第百三十六項 | 第二十九条 第百三十七項 | 第二十九条 第百三十八項 | 第二十九条 第百三十九項 | 第二十九条 第百四十項 | 第二十九条 第百四十一項 | 第二十九条 第百四十二項 | 第二十九条 第百四十三項 | 第二十九条 第百四十四項 | 第二十九条 第百四十五項 | 第二十九条 第百四十六項 | 第二十九条 第百四十七項 | 第二十九条 第百四十八項 | 第二十九条 第百四十九項 | 第二十九条 第百五十項 | 第二十九条 第百五十一項 | 第二十九条 第百五十二項 | 第二十九条 第百五十三項 | 第二十九条 第百五十四項 | 第二十九条 第百五十五項 | 第二十九条 第百五十六項 | 第二十九条 第百五十七項 | 第二十九条 第百五十八項 | 第二十九条 第百五十九項 | 第二十九条 第百六十項 | 第二十九条 第百六十一項 | 第二十九条 第百六十二項 | 第二十九条 第百六十三項 | 第二十九条 第百六十四項 | 第二十九条 第百六十五項 | 第二十九条 第百六十六項 | 第二十九条 第百六十七項 | 第二十九条 第百六十八項 | 第二十九条 第百六十九項 | 第二十九条 第百七十項 | 第二十九条 第百七十一項 | 第二十九条 第百七十二項 | 第二十九条 第百七十三項 | 第二十九条 第百七十四項 | 第二十九条 第百七十五項 | 第二十九条 第百七十六項 | 第二十九条 第百七十七項 | 第二十九条 第百七十八項 | 第二十九条 第百七十九項 | 第二十九条 第百八十項 | 第二十九条 第百八十一項 | 第二十九条 第百八十二項 | 第二十九条 第百八十三項 | 第二十九条 第百八十四項 | 第二十九条 第百八十五項 | 第二十九条 第百八十六項 | 第二十九条 第百八十七項 | 第二十九条 第百八十八項 | 第二十九条 第百八十九項 | 第二十九条 第百九十項 | 第二十九条 第百九十一項 | 第二十九条 第百九十二項 | 第二十九条 第百九十三項 | 第二十九条 第百九十四項 | 第二十九条 第百九十五項 | 第二十九条 第百九十六項 | 第二十九条 第百九十七項 | 第二十九条 第百九十八項 | 第二十九条 第百九十九項 | 第二十九条 第二百項 | 第二十九条 第二百一項 | 第二十九条 第二百二項 | 第二十九条 第二百三項 | 第二十九条 第二百四項 | 第二十九条 第二百五項 | 第二十九条 第二百六項 | 第二十九条 第二百七項 | 第二十九条 第二百八項 | 第二十九条 第二百九項 | 第二十九条 第二百十項 | 第二十九条 第二百十一項 | 第二十九条 第二百十二項 | 第二十九条 第二百十三項 | 第二十九条 第二百十四項 | 第二十九条 第二百十五項 | 第二十九条 第二百十六項 | 第二十九条 第二百十七項 | 第二十九条 第二百十八項 | 第二十九条 第二百十九項 | 第二十九条 第二百二十項 | 第二十九条 第二百二十一項 | 第二十九条 第二百二十二項 | 第二十九条 第二百二十三項 | 第二十九条 第二百二十四項 | 第二十九条 第二百二十五項 | 第二十九条 第二百二十六項 | 第二十九条 第二百二十七項 | 第二十九条 第二百二十八項 | 第二十九条 第二百二十九項 | 第二十九条 第二百三十項 | 第二十九条 第二百三十一項 | 第二十九条 第二百三十二項 | 第二十九条 第二百三十三項 | 第二十九条 第二百三十四項 | 第二十九条 第二百三十五項 | 第二十九条 第二百三十六項 | 第二十九条 第二百三十七項 | 第二十九条 第二百三十八項 | 第二十九条 第二百三十九項 | 第二十九条 第二百四十項 | 第二十九条 第二百四十一項 | 第二十九条 第二百四十二項 | 第二十九条 第二百四十三項 | 第二十九条 第二百四十四項 | 第二十九条 第二百四十五項 | 第二十九条 第二百四十六項 | 第二十九条 第二百四十七項 | 第二十九条 第二百四十八項 | 第二十九条 第二百四十九項 | 第二十九条 第二百五十項 | 第二十九条 第二百五十一項 | 第二十九条 第二百五十二項 | 第二十九条 第二百五十三項 | 第二十九条 第二百五十四項 | 第二十九条 第二百五十五項 | 第二十九条 第二百五十六項 | 第二十九条 第二百五十七項 | 第二十九条 第二百五十八項 | 第二十九条 第二百五十九項 | 第二十九条 第二百六十項 | 第二十九条 第二百六十一項 | 第二十九条 第二百六十二項 | 第二十九条 第二百六十三項 | 第二十九条 第二百六十四項 | 第二十九条 第二百六十五項 | 第二十九条 第二百六十六項 | 第二十九条 第二百六十七項 | 第二十九条 第二百六十八項 | 第二十九条 第二百六十九項 | 第二十九条 第二百七十項 | 第二十九条 第二百七十一項 | 第二十九条 第二百七十二項 | 第二十九条 第二百七十三項 | 第二十九条 第二百七十四項 | 第二十九条 第二百七十五項 | 第二十九条 第二百七十六項 | 第二十九条 第二百七十七項 | 第二十九条 第二百七十八項 | 第二十九条 第二百七十九項 | 第二十九条 第二百八十項 | 第二十九条 第二百八十一項 | 第二十九条 第二百八十二項 | 第二十九条 第二百八十三項 | 第二十九条 第二百八十四項 | 第二十九条 第二百八十五項 | 第二十九条 第二百八十六項 | 第二十九条 第二百八十七項 | 第二十九条 第二百八十八項 | 第二十九条 第二百八十九項 | 第二十九条 第二百九十項 | 第二十九条 第二百九十一項 | 第二十九条 第二百九十二項 | 第二十九条 第二百九十三項 | 第二十九条 第二百九十四項 | 第二十九条 第二百九十五項 | 第二十九条 第二百九十六項 | 第二十九条 第二百九十七項 | 第二十九条 第二百九十八項 | 第二十九条 第二百九十九項 | 第二十九条 第三百項 | 第二十九条 第三百一項 | 第二十九条 第三百二項 | 第二十九条 第三百三項 | 第二十九条 第三百四項 | 第二十九条 第三百五項 | 第二十九条 第三百六項 | 第二十九条 第三百七項 | 第二十九条 第三百八項 | 第二十九条 第三百九項 | 第二十九条 第三百十項 | 第二十九条 第三百十一項 | 第二十九条 第三百十二項 | 第二十九条 第三百十三項 | 第二十九条 第三百十四項 | 第二十九条 第三百十五項 | 第二十九条 第三百十六項 | 第二十九条 第三百十七項 | 第二十九条 第三百十八項 | 第二十九条 第三百十九項 | 第二十九条 第三百二十項 | 第二十九条 第三百二十一項 | 第二十九条 第三百二十二項 | 第二十九条 第三百二十三項 | 第二十九条 第三百二十四項 | 第二十九条 第三百二十五項 | 第二十九条 第三百二十六項 | 第二十九条 第三百二十七項 | 第二十九条 第三百二十八項 | 第二十九条 第三百二十九項 | 第二十九条 第三百三十項 | 第二十九条 第三百三十一項 | 第二十九条 第三百三十二項 | 第二十九条 第三百三十三項 | 第二十九条 第三百三十四項 | 第二十九条 第三百三十五項 | 第二十九条 第三百三十六項 | 第二十九条 第三百三十七項 | 第二十九条 第三百三十八項 | 第二十九条 第三百三十九項 | 第二十九条 第三百四十項 | 第二十九条 第三百四十一項 | 第二十九条 第三百四十二項 | 第二十九条 第三百四十三項 | 第二十九条 第三百四十四項 | 第二十九条 第三百四十五項 | 第二十九条 第三百四十六項 | 第二十九条 第三百四十七項 | 第二十九条 第三百四十八項 | 第二十九条 第三百四十九項 | 第二十九条 第三百五十項 | 第二十九条 第三百五十一項 | 第二十九条 第三百五十二項 | 第二十九条 第三百五十三項 | 第二十九条 第三百五十四項 | 第二十九条 第三百五十五項 | 第二十九条 第三百五十六項 | 第二十九条 第三百五十七項 | 第二十九条 第三百五十八項 | 第二十九条 第三百五十九項 | 第二十九条 第三百六十項 | 第二十九条 第三百六十一項 | 第二十九条 第三百六十二項 | 第二十九条 第三百六十三項 | 第二十九条 第三百六十四項 | 第二十九条 第三百六十五項 | 第二十九条 第三百六十六項 | 第二十九条 第三百六十七項 | 第二十九条 第三百六十八項 | 第二十九条 第三百六十九項 | 第二十九条 第三百七十項 | 第二十九条 第三百七十一項 | 第二十九条 第三百七十二項 | 第二十九条 第三百七十三項 | 第二十九条 第三百七十四項 | 第二十九条 第三百七十五項 | 第二十九条 第三百七十六項 | 第二十九条 第三百七十七項 | 第二十九条 第三百七十八項 | 第二十九条 第三百七十九項 | 第二十九条 第三百八十項 | 第二十九条 第三百八十一項 | 第二十九条 第三百八十二項 | 第二十九条 第三百八十三項 | 第二十九条 第三百八十四項 | 第二十九条 第三百八十五項 | 第二十九条 第三百八十六項 | 第二十九条 第三百八十七項 | 第二十九条 第三百八十八項 | 第二十九条 第三百八十九項 | 第二十九条 第三百九十項 | 第二十九条 第三百九十一項 | 第二十九条 第三百九十二項 | 第二十九条 第三百九十三項 | 第二十九条 第三百九十四項 | 第二十九条 第三百九十五項 | 第二十九条 第三百九十六項 | 第二十九条 第三百九十七項 | 第二十九条 第三百九十八項 | 第二十九条 第三百九十九項 | 第二十九条 第四百項 | 第二十九条 第四百一項 | 第二十九条 第四百二項 | 第二十九条 第四百三項 | 第二十九条 第四百四項 | 第二十九条 第四百五項 | 第二十九条 第四百六項 | 第二十九条 第四百七項 | 第二十九条 第四百八項 | 第二十九条 第四百九項 | 第二十九条 第四百十項 | 第二十九条 第四百十一項 | 第二十九条 第四百十二項 | 第二十九条 第四百十三項 | 第二十九条 第四百十四項 | 第二十九条 第四百十五項 | 第二十九条 第四百十六項 | 第二十九条 第四百十七項 | 第二十九条 第四百十八項 | 第二十九条 第四百十九項 | 第二十九条 第四百二十項 | 第二十九条 第四百二十一項 | 第二十九条 第四百二十二項 | 第二十九条 第四百二十三項 | 第二十九条 第四百二十四項 | 第二十九条 第四百二十五項 | 第二十九条 第四百二十六項 | 第二十九条 第四百二十七項 | 第二十九条 第四百二十八項 | 第二十九条 第四百二十九項 | 第二十九条 第四百三十項 | 第二十九条 第四百三十一項 | 第二十九条 第四百三十二項 | 第二十九条 第四百三十三項 | 第二十九条 第四百三十四項 | 第二十九条 第四百三十五項 | 第二十九条 第四百三十六項 | 第二十九条 第四百三十七項 | 第二十九条 第四百三十八項 | 第二十九条 第四百三十九項 | 第二十九条 第四百四十項 | 第二十九条 第四百四十一項 | 第二十九条 第四百四十二項 | 第二十九条 第四百四十三項 | 第二十九条 第四百四十四項 | 第二十九条 第四百四十五項 | 第二十九条 第四百四十六項 | 第二十九条 第四百四十七項 | 第二十九条 第四百四十八項 | 第二十九条 第四百四十九項 | 第二十九条 第四百五十項 | 第二十九条 第四百五十一項 | 第二十九条 第四百五十二項 | 第二十九条 第四百五十三項 | 第二十九条 第四百五十四項 | 第二十九条 第四百五十五項 | 第二十九条 第四百五十六項 | 第二十九条 第四百五十七項 | 第二十九条 第四百五十八項 | 第二十九条 第四百五十九項 | 第二十九条 第四百六十項 | 第二十九条 第四百六十一項 | 第二十九条 第四百六十二項 | 第二十九条 第四百六十三項 | 第二十九条 第四百六十四項 | 第二十九条 第四百六十五項 | 第二十九条 第四百六十六項 | 第二十九条 第四百六十七項 | 第二十九条 第四百六十八項 | 第二十九条 第四百六十九項 | 第二十九条 第四百七十項 | 第二十九条 第四百七十一項 | 第二十九条 第四百七十二項 | 第二十九条 第四百七十三項 | 第二十九条 第四百七十四項 | 第二十九条 第四百七十五項 | 第二十九条 第四百七十六項 | 第二十九条 第四百七十七項 | 第二十九条 第四百七十八項 | 第二十九条 第四百七十九項 | 第二十九条 第四百八十項 | 第二十九条 第四百八十一項 | 第二十九条 第四百八十二項 | 第二十九条 第四百八十三項 | 第二十九条 第四百八十四項 | 第二十九条 第四百八十五項 | 第二十九条 第四百八十六項 | 第二十九条 第四百八十七項 | 第二十九条 第四百八十八項 | 第二十九条 第四百八十九項 | 第二十九条 第四百九十項 | 第二十九条 第四百九十一項 | 第二十九条 第四百九十二項 | 第二十九条 第四百九十三項 | 第二十九条 第四百九十四項 | 第二十九条 第四百九十五項 | 第二十九条 第四百九十六項 | 第二十九条 第四百九十七項 | 第二十九条 第四百九十八項 | 第二十九条 第四百九十九項 | 第二十九条 第五百項 | 第二十九条 第五百一項 | 第二十九条 第五百二項 | 第二十九条 第五百三項 | 第二十九条 第五百四項 | 第二十九条 第五百五項 | 第二十九条 第五百六項 | 第二十九条 第五百七項 | 第二十九条 第五百八項 | 第二十九条 第五百九項 | 第二十九条 第五百十項 | 第二十九条 第五百十一項 | 第二十九条 第五百十二項 | 第二十九条 第五百十三項 | 第二十九条 第五百十四項 | 第二十九条 第五百十五項 | 第二十九条 第五百十六項 | 第二十九条 第五百十七項 | 第二十九条 第五百十八項 | 第二十九条 第五百十九項 | 第二十九条 第五百二十項 | 第二十九条 第五百二十一項 | 第二十九条 第五百二十二項 | 第二十九条 第五百二十三項 | 第二十九条 第五百二十四項 | 第二十九条 第五百二十五項 | 第二十九条 第五百二十六項 | 第二十九条 第五百二十七項 | 第二十九条 第五百二十八項 | 第二十九条 第五百二十九項 | 第二十九条 第五百三十項 | 第二十九条 第五百三十一項 | 第二十九条 第五百三十二項 | 第二十九条 第五百三十三項 | 第二十九条 第五百三十四項 | 第二十九条 第五百三十五項 | 第二十九条 第五百三十六項 | 第二十九条 第五百三十七項 | 第二十九条 第五百三十八項 | 第二十九条 第五百三十九項 | 第二十九条 第五百四十項 | 第二十九条 第五百四十一項 | 第二十九条 第五百四十二項 | 第二十九条 第五百四十三項 | 第二十九条 第五百四十四項 | 第二十九条 第五百四十五項 | 第二十九条 第五百四十六項 | 第二十九条 第五百四十七項 | 第二十九条 第五百四十八項 | 第二十九条 第五百四十九項 | 第二十九条 第五百五十項 | 第二十九条 第五百五十一項 | 第二十九条 第五百五十二項 | 第二十九条 第五百五十三項 | 第二十九条 第五百五十四項 | 第二十九条 第五百五十五項 | 第二十九条 第五百五十六項 | 第二十九条 第五百五十七項 | 第二十九条 第五百五十八項 | 第二十九条 第五百五十九項 | 第二十九条 第五百六十項 | 第二十九条 第五百六十一項 | 第二十九条 第五百六十二項 | 第二十九条 第五百六十三項 | 第二十九条 第五百六十四項 | 第二十九条 第五百六十五項 | 第二十九条 第五百六十六項 | 第二十九条 第五百六十七項 | 第二十九条 第五百六十八項 | 第二十九条 第五百六十九項 | 第二十九条 第五百七十項 | 第二十九条 第五百七十一項 | 第二十九条 第五百七十二項 | 第二十九条 第五百七十三項 | 第二十九条 第五百七十四項 | 第二十九条 第五百七十五項 | 第二十九条 第五百七十六項 | 第二十九条 第五百七十七項 | 第二十九条 第五百七十八項 | 第二十九条 第五百七十九項 | 第二十九条 第五百八十項 | 第二十九条 第五百八十一項 | 第二十九条 第五百八十二項 | 第二十九条 第五百八十三項 | 第二十九条 第五百八十四項 | 第二十九条 第五百八十五項 | 第二十九条 第五百八十六項 | 第二十九条 第五百八十七項 | 第二十九条 第五百八十八項 | 第二十九条 第五百八十九項 | 第二十九条 第五百九十項 | 第二十九条 第五百九十一項 | 第二十九条 第五百九十二項 | 第二十九条 第五百九十三項 | 第二十九条 第五百九十四項 | 第二十九条 第五百九十五項 | 第二十九条 第五百九十六項 | 第二十九条 第五百九十七項 | 第二十九条 第五百九十八項 | 第二十九条 第五百九十九項 | 第二十九条 第六百項 | 第二十九条 第六百一項 | 第二十九条 第六百二項 | 第二十九条 第六百三項 | 第二十九条 第六百四項 | 第二十九条 第六百五項 | 第二十九条 第六百六項 | 第二十九条 第六百七項 | 第二十九条 第六百八項 | 第二十九条 第六百九項 | 第二十九条 第六百十項 | 第二十九条 第六百十一項 | 第二十九条 第六百十二項 | 第二十九条 第六百十三項 | 第二十九条 第六百十四項 | 第二十九条 第六百十五項 | 第二十九条 第六百十六項 | 第二十九条 第六百十七項 | 第二十九条 第六百十八項 | 第二十九条 第六百十九項 | 第二十九条 第六百二十項 | 第二十九条 第六百二十一項 | 第二十九条 第六百二十二項 | 第二十九条 第六百二十三項 | 第二十九条 第六百二十四項 | 第二十九条 第六百二十五項 | 第二十九条 第六百二十六項 | 第二十九条 第六百二十七項 | 第二十九条 第六百二十八項 | 第二十九条 第六百二十九項 | 第二十九条 第六百三十項 | 第二十九条 第六百三十一項 | 第二十九条 第六百三十二項 | 第二十九条 第六百三十三項 | 第二十九条 第六百三十四項 | 第二十九条 第六百三十五項 | 第二十九条 第六百三十六項 | 第二十九条 第六百三十七項 | 第二十九条 第六百三十八項 | 第二十九条 第六百三十九項 | 第二十九条 第六百四十項 | 第二十九条 第六百四十一項 | 第二十九条 第六百四十二項 | 第二十九条 第六百四十三項 | 第二十九条 第六百四十四項 | 第二十九条 第六百四十五項 | 第二十九条 第六百四十六項 | 第二十九条 第六百四十七項 | 第二十九条 第六百四十八項 | 第二十九条 第六百四十九項 | 第二十九条 第六百五十項 | 第二十九条 第六百五十一項 | 第二十九条 第六百五十二項 | 第二十九条 第六百五十三項 | 第二十九条 第六百五十四項 | 第二十九条 第六百五十五項 | 第二十九条 第六百五十六項 | 第二十九条 第六百五十七項 | 第二十九条 第六百五十八項 | 第二十九条 第六百五十九項 | 第二十九条 第六百六十項 | 第二十九条 第六百六十一項 | 第二十九条 第六百六十二項 | 第二十九条 第六百六十三項 | 第二十九条 第六百六十四項 | 第二十九条 第六百六十五項 | 第二十九条 第六百六十六項 | 第二十九条 第六百六十七項 | 第二十九条 第六百六十八項 | 第二十九条 第六百六十九項 | 第二十九条 第六百七十項 | 第二十九条 第六百七十一項 | 第二十九条 第六百七十二項 | 第二十九条 第六百七十三項 | 第二十九条 第六百七十四項 | 第二十九条 第六百七十五項 | 第二十九条 第六百七十六項 | 第二十九条 第六百七十七項 | 第二十九条 第六百七十八項 | 第二十九条 第六百七十九項 | 第二十九条 第六百八十項 | 第二十九条 第六百八十一項 | 第二十九条 第六百八十二項 | 第二十九条 第六百八十三項 | 第二十九条 第六百八十四項 | 第二十九条 第六百八十五項 | 第二十九条 第六百八十六項 | 第二十九条 第六百八十七項 | 第二十九条 第六百八十八項 | 第二十九条 第六百八十九項 | 第二十九条 第六百九十項 | 第二十九条 第六百九十一項 | 第二十九条 第六百九十二項 | 第二十九条 第六百九十三項 | 第二十九条 第六百九十四項 | 第二十九条 第六百九十五項 | 第二十九条 第六百九十六項 | 第二十九条 第六百九十七項 | 第二十九条 第六百九十八項 | 第二十九条 第六百九十九項 | 第二十九条 第七百項 | 第二十九条 第七百一項 | 第二十九条 第七百二項 | 第二十九条 第七百三項 | 第二十九条 第七百四項 | 第二十九条 第七百五項 | 第二十九条 第七百六項 | 第二十九条 第七百七項 | 第二十九条 第七百八項 | 第二十九条 第七百九項 | 第二十九条 第七百十項 | 第二十九条 第七百十一項 | 第二十九条 第七百十二項 | 第二十九条 第七百十三項 | 第二十九条 第七百十四項 | 第二十九条 第七百十五項 | 第二十九条 第七百十六項 | 第二十九条 第七百十七項 | 第二十九条 第七百十八項 | 第二十九条 第七百十九項 | 第二十九条 第七百二十項 | 第二十九条 第七百二十一項 | 第二十九条 第七百二十二項 | 第二十九条 第七百二十三項 | 第二十九条 第七百二十四項 | 第二十九条 第七百二十五項 | 第二十九条 第七百二十六項 | 第二十九条 第七百二十七項 | 第二十九条 第七百二十八項 | 第二十九条 第七百二十九項 | 第二十九条 第七百三十項 | 第二十九条 第七百三十一項 | 第二十九条 第七百三十二項 | 第二十九条 第七百三十三項 | 第二十九条 第七百三十四項 | 第二十九条 第七百三十五項 | 第二十九条 第七百三十六項 | 第二十九条 第七百三十七項 | 第二十九条 第七百三十八項 | 第二十九条 第七百三十九項 | 第二十九条 第七百四十項 | 第二十九条 第七百四十一項 | 第二十九条 第七百四十二項 | 第二十九条 第七百四十三項 | 第二十九条 第七百四十四項 | 第二十九条 第七百四十五項 | 第二十九条 第七百四十六項 | 第二十九条 第七百四十七項 | 第二十九条 第七百四十八項 | 第二十九条 第七百四十九項 | 第二十九条 第七百五十項 | 第二十九条 第七百五十一項 | 第二十九条 第七百五十二項 | 第二十九条 第七百五十三項 | 第二十九条 第七百五十四項 | 第二十九条 第七百五十五項 | 第二十九条 第七百五十六項 | 第二十九条 第七百五十七項 | 第二十九条 第七百五十八項 | 第二十九条 第七百五十九項 | 第二十九条 第七百六十項 | 第二十九条 第七百六十一項 | 第二十九条 第七百六十二項 | 第二十九条 第七百六十三項 | 第二十九条 第七百六十四項 | 第二十九条 第七百六十五項 | 第二十九条 第七百六十六項 | 第二十九条 第七百六十七項 | 第二十九条 第七百六十八項 | 第二十九条 第七百六十九項 | 第二十九条 第七百七十項 | 第二十九条 第七百七十一項 | 第二十九条 第七百七十二項 | 第二十九条 第七百七十三項 | 第二十九条 第七百七十四項 | 第二十九条 第七百七十五項 | 第二十九条 第七百七十六項 | 第二十九条 第七百七十七項 | 第二十九条 第七百七十八項 | 第二十九条 第七百七十九項 | 第二十九条 第七百八十項 | 第二十九条 第七百八十一項 | 第二十九条 第七百八十二項 | 第二十九条 第七百八十三項 | 第二十九条 第七百八十四項 | 第二十九条 第七百八十五項 | 第二十九条 第七百八十六項 | 第二十九条 第七百八十七項 | 第二十九条 第七百八十八項 | 第二十九条 第七百八十九項 | 第二十九条 第七百九十項 | 第二十九条 第七百九十一項 | 第二十九条 第七百九十二項 | 第二十九条 第七百九十三項 | 第二十九条 第七百九十四項 | 第二十九条 第七百九十五項 | 第二十九条 第七百九十六項 | 第二十九条 第七百九十七項 | 第二十九条 第七百九十八項 | 第二十九条 第七百九十九項 | 第二十九条 第八百項 | 第二十九条 第八百一項 | 第二十九条 第八百二項 | 第二十九条 第八百三項 | 第二十九条 第八百四項 | 第二十九条 第八百五項 | 第二十九条 第八百六項 | 第二十九条 第八百七項 | 第二十九条 第八百八項 | 第二十九条 第八百九項 | 第二十九条 第八百十項 | 第二十九条 第八百十一項 | 第二十九条 第八百十二項 | 第二十九条 第八百十三項 | 第二十九条 第八百十四項 | 第二十九条 第八百十五項 | 第二十九条 第八百十六項 | 第二十九条 第八百十七項 | 第二十九条 第八百十八項 | 第二十九条 第八百十九項 | 第二十九条 第八百二十項 | 第二十九条 第八百二十一項 | 第二十九条 第八百二十二項 | 第二十九条 第八百二十三項 | 第二十九条 第八百二十四項 | 第二十九条 第八百二十五項 | 第二十九条 第八百二十六項 | 第二十九条 第八百二十七項 | 第二十九条 第八百二十八項 | 第二十九条 第八百二十九項 | 第二十九条 第八百三十項 | 第二十九条 第八百三十一項 | 第二十九条 第八百三十二項 | 第二十九条 第八百三十三項 | 第二十九条 第八百三十四項 | 第二十九条 第八百三十五項 | 第二十九条 第八百三十六項 | 第二十九条 第八百三十七項 | 第二十九条 第八百三十八項 | 第二十九条 第八百三十九項 | 第二十九条 第八百四十項 | 第二十九条 第八百四十一項 | 第二十九条 第八百四十二項 | 第二十九条 第八百四十三項 | 第二十九条 第八百四十四項 | 第二十九条 第八百四十五項 | 第二十九条 第八百四十六項 | 第二十九条 第八百四十七項 | 第二十九条 第八百四十八項 | 第二十九条 第八百四十九項 | 第二十九条 第八百五十項 | 第二十九条 第八百五十一項 | 第二十九条 第八百五十二項 | 第二十九条 第八百五十三項 | 第二十九条 第八百五十四項 | 第二十九条 第八百五十五項 | 第二十九条 第八百五十六項 | 第二十九条 第八百五十七項 | 第二十九条 第八百五十八項 | 第二十九条 第八百五十九項 | 第二十九条 第八百六十項 | 第二十九条 第八百六十一項 | 第二十九条 第八百六十二項 | 第二十九条 第八百六十三項 | 第二十九条 第八百六十四項 | 第二十九条 第八百六十五項 | 第二十九条 第八百六十六項 | 第二十九条 第八百六十七項 | 第二十九条 第八百六十八項 | 第二十九条 第八百六十九項 | 第二十九条 第八百七十項 | 第二十九条 第八百七十一項 | 第二十九条 第八百七十二項 | 第二十九条 第八百七十三項 | 第二十九条 第八百七十四項 | 第二十九条 第八百七十五項 | 第二十九条 第八百七十六項 | 第二十九条 第八百七十七項 | 第二十九条 第八百七十八項 | 第二十九条 第八百七十九項 | 第二十九条 第八百八十項 | 第二十九条 第八百八十一項 | 第二十九条 第八百八十二項 | 第二十九条 第八百八十三項 | 第二十九条 第八百八十四項 | 第二十九条 第八百八十五項 | 第二十九条 第八百八十六項 | 第二十九条 第八百八十七項 | 第二十九条 第八百八十八項 | 第二十九条 第八百八十九項 | 第二十九条 第八百九十項 | 第二十九条 第八百九十一項 | 第二十九条 第八百九十二項 | 第二十九条 第八百九十三項 | 第二十九条 第八百九十四項 | 第二十九条 第八百九十五項 | 第二十九条 第八百九十六項 | 第二十九条 第八百九十七項 | 第二十九条 第八百九十八項 | 第二十九条 第八百九十九項 | 第二十九条 第九百項 | 第二十九条 第九百一項 | 第二十九条 第九百二項 | 第二十九条 第九百三項 | 第二十九条 第九百四項 | 第二十九条 第九百五項 | 第二十九条 第九百六項 | 第二十九条 第九百七項 | 第二十九条 第九百八項 | 第二十九条 第九百九項 | 第二十九条 第九百十項 | 第二十九条 第九百十一項 | 第二十九条 第九百十二項 | 第二十九条 第九百十三項 | 第二十九条 第九百十四項 | 第二十九条 第九百十五項 | 第二十九条 第九百十六項 | 第二十九条 第九百十七項 | 第二十九条 第九百十八項 | 第二十九条 第九百十九項 | 第二十九条 第九百二十項 | 第二十九条 第九百二十一項 | 第二十九条 第九百二十二項 | 第二十九条 第九百二十三項 | 第二十九条 第九百二十四項 | 第二十九条 第九百二十五項 | 第二十九条 第九百二十六項 | 第二十九条 第九百二十七項 | 第二十九条 第九百二十八項 | 第二十九条 第九百二十九項 | 第二十九条 第九百三十項 | 第二十九条 第九百三十一項 | 第二十九条 第九百三十二項 | 第二十九条 第九百三十三項 | 第二十九条 第九百三十四項 | 第二十九条 第九百三十五項 | 第二十九条 第九百三十六項 | 第二十九条 第九百三十七項 | 第二十九条 第九百三十八項 | 第二十九条 第九百三十九項 | 第二十九条 第九百四十項 | 第二十九条 第九百四十一項 | 第二十九条 第九百四十二項 | 第二十九条 第九百四十三項 | 第二十九条 第九百四十四項 | 第二十九条 第九百四十五項 | 第二十九条 第九百四十六項 | 第二十九条 第九百四十七項 | 第二十九条 第九百四十八項 | 第二十九条 第九百四十九項 | 第二十九条 第九百五十項 | 第二十九条 第九百五十一項 | 第二十九条 第九百五十二項 | 第二十九条 第九百五十三項 | 第二十九条 第九百五十四項 | 第二十九条 第九百五十五項 | 第二十九条 第九百五十六項 | 第二十九条 第九百五十七項 | 第二十九条 第九百五十八項 | 第二十九条 第九百五十九項 | 第二十九条 第九百六十項 | 第二十九条 第九百六十一項 | 第二十九条 第九百六十二項 | 第二十九条 第九百六十三項 | 第二十九条 第九百六十四項 | 第二十九条 第九百六十五項 | 第二十九条 第九百六十六項 | 第二十九条 第九百六十七項 | 第二十九条 第九百六十八項 | 第二十九条 第九百六十九項 | 第二十九条 第九百七十項 | 第二十九条 第九百七十一項 | 第二十九条 第九百七十二項 | 第二十九条 第九百七十三項 | 第二十九条 第九百七十四項 | 第二十九条 第九百七十五項 | 第二十九条 第九百七十六項 | 第二十九条 第九百七十七項 | 第二十九条 第九百七十八項 | 第二十九条 第九百七十九項 | 第二十九条 第九百八十項 | 第二十九条 第九百八十一項 | 第二十九条 第九百八十二項 | 第二十九条 第九百八十三項 | 第二十九条 第九百八十四項 | 第二十九条 第九百八十五項 | 第二十九条 第九百八十六項 | 第二十九条 第九百八十七項 | 第二十九条 第九百八十八項 | 第二十九条 第九百八十九項 | 第二十九条 第九百九十項 | 第二十九条 第九百九十一項 | 第二十九条 第九百九十二項 | 第二十九条 第九百九十三項 | 第二十九条 第九百九十四項 | 第二十九条 第九百九十五項 | 第二十九条 第九百九十六項 | 第二十九条 第九百九十七項 | 第二十九条 第九百九十八項 | 第二十九条 第九百九十九項 | 第二十九条 第千項 | 第二十九条 第千一項 | 第二十九条 第千二項 | 第二十九条 第千三項 | 第二十九条 第千四項 | 第二十九条 第千五項 | 第二十九

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分			機器名称	機種	申請区	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第二十九条第一項第四号	第四十条第一項第一号	第四十条第一項第二号	第四十条第一項第四号	第四十条第一項第五号	第四十一条第一項第一号	第四十一条第一項第二号	第四十一条第一項第四号	第四十二条第一項	第四十三条第一項	第四十三条第二項	第四十三条第三項第一号イ(一)及び(二)並びに第一号ロ	第四十三条第三項第一号ハ	第四十三条第三項第一号ニ(一)及び(二)並びに第一号ホ	第四十三条第三項第四号	第四十四条第一項	第四十五条第一項	第四十六条第一項	第四十七条第一項	第四十七条第二項	第四十七条第三項	第四十八条第一項	第四十九条第一項	第四十九条第二項	第五十条第一項第一号	第五十条第一項第二号	第五十条第一項第四号	第五十一条第一項
2056	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	クラン・プルトニウム混合脱硝建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系，代替換気系，廃ガス貯留系：TBF）	主配管	②-2	安重／非安重	常設SA	S/(S)，1.2Ss	主：クラン・プルトニウム混合脱硝建屋換気系 従：代替換気設備，廃ガス貯留設備	—	系統1：セル内空気 系統2：GB内空気 系統3：建屋内空気	○	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2057	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	クラン・プルトニウム混合脱硝建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	系統1：セル内空気 系統2：GB内空気 系統3：建屋内空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2058	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	クラン・プルトニウム混合脱硝建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系）	主配管	②-2	非安重	—	C/—	—	—	系統：空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2059	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	クラン・プルトニウム混合脱硝建屋換気設備	—	建屋給気ユニット	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2060	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	クラン・プルトニウム混合脱硝建屋換気設備	—	建屋送風機	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—	建屋送風機A [redacted] 建屋送風機B [redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2061	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	クラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋換気設備	—	建屋排風機	ファン	②-2	非安重	—	C/—	—	—	建屋排風機A [redacted] 建屋排風機B [redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2062	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	クラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋換気設備	—	貯蔵室排風機	ファン	②-2	安重	—	S/—	—	—	貯蔵室排風機A [redacted] 貯蔵室排風機B [redacted] 貯蔵室排風機C [redacted] 貯蔵室排風機D [redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2063	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	クラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋換気設備	—	建屋排気フィルタユニット	フィルタ	②-2	非安重	—	C/—	—	—	建屋排気フィルタユニットA ～ [redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2064	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	クラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋換気設備	—	貯蔵室排気フィルタユニット	フィルタ	②-2	安重	—	S/—	—	—	貯蔵室排気フィルタユニットA～ [redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2065	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	クラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系）	主配管	②-2	非安重	—	C/—	—	—	系統：建屋内空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2066	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	クラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	系統：建屋内空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2067	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	クラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	系統：建屋内空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2068	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	クラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系）	主配管	②-2	安重	—	C/—	—	—	系統：建屋内空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2069	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	クラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋換気設備	—	建屋送風機	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—	建屋送風機A [redacted] 建屋送風機B [redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2070	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	クラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋換気設備	—	貯蔵室送風機	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—	貯蔵室送風機A [redacted] 貯蔵室送風機B [redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2071	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備	—	洗浄塔	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2072	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備	—	ルテニウム吸着塔	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2073	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備	—	固化セル換気処理セル漏えい捕受盆	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2074	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備	—	凝縮器	熱交換器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2075	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備	—	セル内クーラ	熱交換器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2076	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備	—	固化セル換気系排風機	ファン	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2077	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備	—	建屋排風機	ファン	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2078	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備	—	セル排風機	ファン	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Ss	主：高レベル廃液ガラス固化建屋排気系 従：代替換気設備	—		○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2079	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備	—	フード排風機	ファン	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2080	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備	—	貯蔵ピット収納管排風機	ファン	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2081	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備	—	ミストフィルタ	フィルタ	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2082	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備	—	固化セル換気系排気フィルタユニット	フィルタ	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2083	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備	—	固化セル圧力放出系前置フィルタユニット	フィルタ	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2084	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備	—	固化セル圧力放出系排気フィルタユニット	フィルタ	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2085	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備	—	建屋排気フィルタユニット	フィルタ	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2086	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備	—	セル排気フィルタユニット	フィルタ	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Ss	主：高レベル廃液ガラス固化建屋排気系 従：代替換気設備	—	[redacted]	○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2087	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備	—	セル排気フィルタユニット	フィルタ	②-2	安重	—	S/—	—	—	[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2088	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備	—	フード排気フィルタユニット	フィルタ	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2089	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備	—	貯蔵ピット収納管排気フィルタユニット	フィルタ	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2090	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備	—	主要ダ[redacted]	主要ダ	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2091	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備	—	主要ダ[redacted]	主要ダ	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2092	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備	—	主要ダ[redacted]	主要ダ	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2093	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備	—	主要配管（溶液保持系，建屋換気系，代替換気系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Ss	主：高レベル廃液ガラス固化建屋排気系 従：代替換気設備	—	流体：廃ガス	○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2094	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備	—	主配管（溶液保持系，建屋換気系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：廃ガス	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2095	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備	—	主配管（サポート用冷却水系：再処理設備本体用）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：冷水	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2096	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備	—	主配管（サポート用冷却水系：再処理設備本体用）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：純水	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2097	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備	—	主配管（臨 displaystyle="" 界水系）	主配管	②-2	非安重	—	B/—	—	—	流体：放射性廃液	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2098	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備	—	主要配管（溶液保持系，建屋換気系）	主配管	②-2	非安重	—	C/—	—	—	流体1：セル内空気 流体2：建屋内空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2099	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備	—	主配管（サポート用冷却水系：再処理設備本体用）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：冷水	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2100	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系，代替換気系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Ss	主：高レベル廃液ガラス固化建屋排気系 従：代替換気設備	—	流体：廃ガス	○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2101	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備	—	建屋送風機	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2102	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	高レベル廃液ガラス固化建屋換気設備	—	建屋給気ユニット	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2103	第１ガラス固化体貯蔵建屋換気設備	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	第１ガラス固化体貯蔵建屋	—	第1ガラス固化体貯蔵建屋南棟建屋排風機	ファン	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2104	第１ガラス固化体貯蔵建屋換気設備	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	第１ガラス固化体貯蔵建屋	—	第1ガラス固化体貯蔵建屋南棟貯蔵ピット収納管第1，第2排風機	ファン	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2105	第１ガラス固化体貯蔵建屋換気設備	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	第１ガラス固化体貯蔵建屋	—	第1ガラス固化体貯蔵建屋南棟建屋排気フィルタユニット	フィルタ	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2106	第１ガラス固化体貯蔵建屋換気設備	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	第１ガラス固化体貯蔵建屋	—	第1ガラス固化体貯蔵建屋南棟貯蔵ピット収納管第1，第2排気フィルタユニット	フィルタ	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2107	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	第１ガラス固化体貯蔵建屋換気設備	—	主配管（溶液保持系，建屋換気系）	主配管	②-2	非安重	—	C/—	—	—	流体：建屋内空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | 設備区分 | | 機器名称 | 機種 | 申請回 | DB区分 | SA区分 | 耐震設計 | 兼用（主従） | 共用（主従） | 備考 | 第四条第一項 | 第四条第二項 | 第四条第三項 | 第五条第一項 | 第六条第一項 | 第六条第二項 | 第六条第三項 | 第七条第一項 | 第八条第一項 | 第八条第二項 | 第八条第三項 | 第九条第一項 | 第十条第一項 | 第十条第一項第一号 | 第十条第一項第二号 | 第十条第一項第三号 | 第十条第一項第四号 | 第十条第一項第五号 | 第十条第一項第六号 | 第十条第一項第七号 | 第十条第一項第八号 | 第十条第一項第九号イ | 第十条第一項第九号ロ | 第十条第一項第九号ハ | 第十条第一項第九号ニ | 第十条第一項第九号ホ | 第十条第一項第九号ヘ | 第十条第一項第九号ト | 第十条第一項第九号チ | 第十条第一項第九号リ | 第十条第一項第九号ヌ | 第十条第一項第九号ル | 第十条第一項第九号ヲ | 第十条第一項第九号ワ | 第十条第一項第九号カ | 第十条第一項第九号ヨ | 第十条第一項第九号タ | 第十条第一項第九号レ | 第十条第一項第九号ソ | 第十条第一項第九号ツ | 第十条第一項第九号ネ | 第十条第一項第九号ナ | 第十条第一項第九号ラ | 第十条第一項第九号ム | 第十条第一項第九号ウ | 第十条第一項第九号ヰ | 第十条第一項第九号ノ | 第十条第一項第九号オ | 第十条第一項第九号ク | 第十条第一項第九号ヤ | 第十条第一項第九号マ | 第十条第一項第九号ケ | 第十条第一項第九号フ | 第十条第一項第九号コ | 第十条第一項第九号エ | 第十条第一項第九号テ | 第十条第一項第九号ア | 第十条第一項第九号キ | 第十条第一項第九号ユ | 第十条第一項第九号メ | 第十条第一項第九号ミ | 第十条第一項第九号シ | 第十条第一項第九号ヒ | 第十条第一項第九号モ | 第十条第一項第九号セ | 第十条第一項第九号ス | 第十条第一項第九号ン | 第十条第一項第九号ゐ | 第十条第一項第九号ゑ | 第十条第一項第九号ヴ | 第十条第一項第九号ヵ | 第十条第一項第九号ヶ | 第十条第一項第九号ヮ | 第十条第一項第九号ヰ | 第十条第一項第九号ヱ | 第十条第一項第九号ヲ | 第十条第一項第九号ン

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | 設備区分 | | 機器名称 | 種種 | 申請回 | DB区分 | SA区分 | 耐震設計 | 兼用（主従） | 共用（主従） | 備考 | 第二十条第一項第五号 | 第二十条第一項第一号 | 第二十条第二項第一号 | 第二十条第二項第二号 | 第二十条第二項第四号 | 第二十条第二項第五号 | 第二十条第二項第六号 | 第二十条第一項 | 第二十条第二項 | 第二十条第一項 | 第二十条第二項 | 第二十条第一項 | 第二十条第二項

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分			機器名称	機種	申請回	DB区分	SA区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第三十九条第1項第四号	第四十条第1項第一号	第四十条第1項第二号	第四十条第1項第三号	第四十条第1項第四号	第四十一条第1項第一号	第四十一条第1項第二号	第四十一条第1項第三号	第四十一条第1項第四号	第四十二条第1項	第四十三条第1項	第四十三条第1項（自主）第一号	第四十三条第1項（自主）第二号	第四十三条第1項（自主）第三号	第四十三条第1項（自主）第四号	第四十四条第1項	第四十五条第1項	第四十六条第1項	第四十七条第1項	第四十七条第2項	第四十七条第3項	第四十八条第1項	第四十九条第1項	第四十九条第2項	第五十条第1項第一号	第五十条第1項第二号	第五十条第1項第三号	第五十条第2項	第五十一条第1項
2108	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	第1ガラス固化体貯蔵建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系）	主配管	②-2	非安重	—	C/—	—	—	流体：空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2109	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	第1ガラス固化体貯蔵建屋換気設備	—	第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟建屋送風機	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2110	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	第1ガラス固化体貯蔵建屋換気設備	—	第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟建屋給気ユニット	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2111	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	低レベル廃液処理建屋換気設備	—	運転予備用建屋排風機	ファン	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2112	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	低レベル廃液処理建屋換気設備	—	建屋排風機	ファン	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2113	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	低レベル廃液処理建屋換気設備	—	建屋排気フィルタユニット	フィルタ	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2114	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	低レベル廃液処理建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系）	主配管	②-2	非安重	—	C/—	—	—	流体1：廃ガス 流体2：空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2115	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	低レベル廃液処理建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系）	主配管	②-2	非安重	—	C/—	—	—	流体：建屋内空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2116	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	低レベル廃液処理建屋換気設備	—	建屋送風機	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2117	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	低レベル廃液処理建屋換気設備	—	建屋給気ユニット	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2118	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	低レベル廃棄物処理建屋換気設備	—	建屋排風機Ⅰ	ファン	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2119	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	低レベル廃棄物処理建屋換気設備	—	建屋排風機Ⅱ	ファン	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2120	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	低レベル廃棄物処理建屋換気設備	—	建屋排風機冨	ファン	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2121	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	低レベル廃棄物処理建屋換気設備	—	建屋排気フィルタユニットⅠ	フィルタ	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2122	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	低レベル廃棄物処理建屋換気設備	—	建屋排気フィルタユニットⅡ	フィルタ	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2123	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	低レベル廃棄物処理建屋換気設備	—	建屋排気フィルタユニット冨	フィルタ	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2124	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	低レベル廃棄物処理建屋換気設備	—	主配管（加波保持系，建屋換気系）	主配管	②-2	非安重	—	C/—	—	—	流体：空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2125	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	低レベル廃棄物処理建屋換気設備	—	建屋送風機	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2126	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	低レベル廃棄物処理建屋換気設備	—	建屋給気ユニット	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2127	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	ハル・エンドピース貯蔵建屋換気設備	—	建屋排風機Ⅰ	ファン	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2128	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	ハル・エンドピース貯蔵建屋換気設備	—	建屋排風機Ⅱ	ファン	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2129	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	ハル・エンドピース貯蔵建屋換気設備	—	建屋排気フィルタユニットⅠ	フィルタ	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2130	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	ハル・エンドピース貯蔵建屋換気設備	—	建屋排気フィルタユニットⅡ	フィルタ	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2131	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	ハル・エンドピース貯蔵建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系）	主配管	②-2	非安重	—	B，C/—	—	—	流体：建屋内空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2132	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	ハル・エンドピース貯蔵建屋換気設備	—	主配管（廃ガス処理系，建屋換気系）	主配管	②-2	非安重	—	C/—	—	—	流体1：建屋内空気 流体2：廃ガス	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2133	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	ハル・エンドピース貯蔵建屋換気設備	—	建屋送風機	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2134	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	ハル・エンドピース貯蔵建屋換気設備	—	建屋給気ユニット	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—	建屋給気プレフィルタ 建屋給気粒子フィルタ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2135	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	チャンネルボックス・バーナブルポイズン処理建屋換気設備	—	建屋排風機Ⅰ	ファン	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2136	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	チャンネルボックス・バーナブルポイズン処理建屋換気設備	—	建屋排風機Ⅱ	ファン	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2137	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	チャンネルボックス・バーナブルポイズン処理建屋換気設備	—	建屋排気フィルタユニットⅠ	フィルタ	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2138	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	チャンネルボックス・バーナブルポイズン処理建屋換気設備	—	建屋排気フィルタユニットⅡ	フィルタ	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2139	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	チャンネルボックス・バーナブルポイズン処理建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系）	主配管	②-2	非安重	—	C/—	—	—	流体1：廃ガス 流体2：空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2140	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	チャンネルボックス・バーナブルポイズン処理建屋換気設備	—	主配管（加波保持系，建屋換気系）	主配管	②-2	非安重	—	C/—	—	—	流体：空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2141	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	チャンネルボックス・バーナブルポイズン処理建屋換気設備	—	建屋給気ユニット	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2142	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	チャンネルボックス・バーナブルポイズン処理建屋換気設備	—	建屋送風機	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2143	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	分析建屋換気設備	—	建屋排風機	ファン	②-2	非安重	—	C/—	—	OSL（再処理主）		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2144	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	分析建屋換気設備	—	フード排風機	ファン	②-2	非安重	—	C/—	—	OSL（再処理主）		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2145	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	分析建屋換気設備	—	セル排風機	ファン	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2146	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	分析建屋換気設備	—	グローブボックス排風機	ファン	②-2	非安重	—	B/—	—	OSL（再処理主）		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2147	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	分析建屋換気設備	—	建屋排気フィルタユニット	フィルタ	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2148	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	分析建屋換気設備	—	フード排気フィルタユニット	フィルタ	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2149	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	分析建屋換気設備	—	セル排気フィルタユニット	フィルタ	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2150	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	分析建屋換気設備	—	グローブボックス排気フィルタユニット	フィルタ	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2151	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	分析建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系）	主配管	②-2	非安重	—	C/—	—	OSL（再処理主）	流体：建屋内空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2152	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	分析建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系）	主配管	②-2	非安重	—	B/—	—	OSL（再処理主）	流体：GB内空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2153	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	分析建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系）	主配管	②-2	非安重	—	B/—	—	—	流体：セル内空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2154	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	分析建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系）	主配管	②-2	非安重	—	C/—	—	OSL（再処理主）	流体：フード内空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2155	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	分析建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系）	主配管	②-2	非安重	—	C/—	—	—	流体：建屋内空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2156	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	分析建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系）	主配管	②-2	非安重	—	B，C/—	—	—	流体：GB内空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2157	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	分析建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系）	主配管	②-2	非安重	—	B，C/—	—	—	流体：セル内空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2158	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	分析建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系）	主配管	②-2	非安重	—	C/—	—	—	流体：フード内空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2159	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	分析建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系）	主配管	②-2	非安重	—	C/—	—	—	流体1：建屋内空気 流体2：フード内空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2160	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	分析建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系）	主配管	②-2	非安重	—	C/—	—	—	流体1：建屋内空気 流体2：GB内空気 流体3：フード内空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2161	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	分析建屋換気設備	—	主配管（建屋換気系）	主配管	②-2	非安重	—	C/—	—	—	流体1：建屋内空気 流体2：GB内空気 流体3：セル内空気 流体4：フード内空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | 設備区分 | | 機器名称 | 機種 | 申請回 | ＤＢ区分 | ＳＡ区分 | 耐震設計 | 兼用
（主従） | 共用
（主従） | 備考 | 第四条第一項 | 第四条第二項 | 第四条第三項 | 第五条第一項 | 第六条第一項 | 第六条第二項 | 第六条第三項 | 第七条第一項 | 第八条第一項 | 第八条第二項 | 第八条第三項 | 第九条第一項 | 第十条第一項 | 第十条第一項第一号 | 第十条第一項第二号 | 第十条第一項第三号 | 第十条第一項第四号 | 第十条第一項第五号 | 第十条第一項第六号 | 第十条第一項第七号 | 第十条第一項第八号 | 第十条第一項第九号 | 第十条第一項第十号 | 第十条第一項第十一号 | 第十条第一項第十二号 | 第十条第一項第十三号 | 第十条第一項第十四号イ | 第十条第一項第十四号ロ | 第十条第一項第十四号ハ | 第十一条第一項 | 第十一条第二項 | 第十一条第三項 | 第十一条第四項 | 第十一条第五項 | 第十一条第六項 | 第十一条第七項 | 第十一条第八項 | 第十一条第九項 | 第十一条第十項 | 第十一条第十一項 | 第十一条第十二項 | 第十二条第一項 | 第十二条第二項 | 第十三条第一項 | 第十四条第一項第一号 | 第十四条第一項第二号 | 第十五条第一項 | 第十六条第一項 | 第十六条第二項 | 第十六条第三項 | 第十六条第四項 | 第十六条第五項 | 第十七条第一項第一号 | 第十七条第一項第二号イ | 第十七条第一項第二号ロ | 第十七条第一項第二号ハ | 第十七条第一項第二号ニ | 第十七条第一項第二号ホ | 第十七条第一項第二号ヘ | 第十八条第一項 | 第十八条第一項第一号 | 第十八条第一項第二号 | 第十九条第一項 | 第十九条第一項第一号 | 第十九条第一項第二号イ | 第十九条第一項第二号ロ | 第二十条第一項 | 第二十条第二項 | 第二十一条第一項 | 第二十一条第一項第一号 | 第二十一条第一項第二号 | 第二十二条第一項 | 第二十二条第一項第一号 | 第二十二条第一項第二号 | 第二十二条第一項第三号 | 第二十二条第一項第四号 |
|---|---|---

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | 設備区分 | | 機器名称 | 機種 | 申請回 | DB区分 | SA区分 | 耐震設計 | 兼用（主従） | 共用（主従） | 備考 | 第二十条第一項 | 第二十条第二項 | 第二十一条第一項 | 第二十一条第二項第一号 | 第二十一条第二項第二号 | 第二十一条第二項第三号 | 第二十一条第二項第四号 | 第二十一条第二項第五号 | 第二十一条第二項第六号 | 第二十二条第一項 | 第二十二条第二項 | 第二十三条第一項 | 第二十三条第二項 | 第二十四条第一項第一号 | 第二十四条第一項第二号 | 第二十四条第一項第三号 | 第二十四条第一項第四号 | 第二十四条第一項第五号 | 第二十四条第二項 | 第二十五条第一項 | 第二十五条第二項 | 第二十六条第一項 | 第二十六条第二項 | 第二十七条第一項 | 第二十七条第二項 | 第二十八条第一項第一号 | 第二十八条第一項第二号 | 第二十八条第一項第三号 | 第二十八条第一項第四号 | 第二十八条第二項 | 第二十九条第一項 | 第二十九条第二項 | 第二十九条第三項 | 第二十九条第四項 | 第二十九条第五項 | 第三十条第一項 | 第三十条第二項 | 第三十一条第一項 | 第三十一条第二項 | 第三十二条第一項 | 第三十二条第二項 | 第三十二条第三項 | 第三十二条第四項 | 第三十二条第五項 | 第三十二条第六項 | 第三十二条第七項 | 第三十三条第一項 | 第三十三条第二項 | 第三十四条第一項第一号 | 第三十四条第一項第二号 | 第三十四条第一項第三号 | 第三十四条第一項第四号 | 第三十四条第一項第五号 | 第三十四条第二項 | 第三十五条第一項 | 第三十五条第二項 | 第三十六条第一項 | 第三十六条第二項 | 第三十七条第一項 | 第三十七条第二項 | 第三十八条第一項第一号 | 第三十八条第一項第二号 | 第三十八条第一項第三号 | 第三十八条第一項第四号 | 第三十八条第二項 | 第三十九条第一項 | 第三十九条第二項 | 第三十九条第三項 | 第三十九条第四項 | 第三十九条第五項 | 第四十条第一項 | 第四十条第二項 | 第四十一条第一項 | 第四十一条第二項 | 第四十二条第一項 | 第四十二条第二項 | 第四十二条第三項 | 第四十二条第四項 | 第四十二条第五項 | 第四十二条第六項 | 第四十二条第七項 | 第四十三条第一項 | 第四十三条第二項 | 第四十四条第一項第一号 | 第四十四条第一項第二号 | 第四十四条第一項第三号 | 第四十四条第一項第四号 | 第四十四条第一項第五号 | 第四十四条第二項 | 第四十五条第一項 | 第四十五条第二項 | 第四十六条第一項 | 第四十六条第二項 | 第四十七条第一項 | 第四十七条第二項 | 第四十八条第一項第一号 | 第四十八条第一項第二号 | 第四十八条第一項第三号 | 第四十八条第一項第四号 | 第四十八条第二項 | 第四十九条第一項 | 第四十九条第二項 | 第四十九条第三項 | 第四十九条第四項 | 第四十九条第五項 | 第五十条第一項 | 第五十条第二項 | 第五十一条第一項 | 第五十一条第二項 | 第五十二条第一項 | 第五十二条第二項 | 第五十二条第三項 | 第五十二条第四項 | 第五十二条第五項 | 第五十二条第六項 | 第五十二条第七項 | 第五十三条第一項 | 第五十三条第二項 | 第五十四条第一項第一号 | 第五十四条第一項第二号 | 第五十四条第一項第三号 | 第五十四条第一項第四号 | 第五十四条第一項第五号 | 第五十四条第二項 | 第五十五条第一項 | 第五十五条第二項 | 第五十六条第一項 | 第五十六条第二項 | 第五十七条第一項 | 第五十七条第二項 | 第五十八条第一項第一号 | 第五十八条第一項第二号 | 第五十八条第一項第三号 | 第五十八条第一項第四号 | 第五十八条第二項 | 第五十九条第一項 | 第五十九条第二項 | 第五十九条第三項 | 第五十九条第四項 | 第五十九条第五項 | 第六十条第一項 | 第六十条第二項 | 第六十一条第一項 | 第六十一条第二項 | 第六十二条第一項 | 第六十二条第二項 | 第六十二条第三項 | 第六十二条第四項 | 第六十二条第五項 | 第六十二条第六項 | 第六十二条第七項 | 第六十三条第一項 | 第六十三条第二項 | 第六十四条第一項第一号 | 第六十四条第一項第二号 | 第六十四条第一項第三号 | 第六十四条第一項第四号 | 第六十四条第一項第五号 | 第六十四条第二項 | 第六十五条第一項 | 第六十五条第二項 | 第六十六条第一項 | 第六十六条第二項 | 第六十七条第一項 | 第六十七条第二項 | 第六十八条第一項第一号 | 第六十八条第一項第二号 | 第六十八条第一項第三号 | 第六十八条第一項第四号 | 第六十八条第二項 | 第六十九条第一項 | 第六十九条第二項 | 第六十九条第三項 | 第六十九条第四項 | 第六十九条第五項 | 第七十条第一項 | 第七十条第二項 | 第七十一条第一項 | 第七十一条第二項 | 第七十二条第一項 | 第七十二条第二項 | 第七十二条第三項 | 第七十二条第四項 | 第七十二条第五項 | 第七十二条第六項 | 第七十二条第七項 | 第七十三条第一項 | 第七十三条第二項 | 第七十四条第一項第一号 | 第七十四条第一項第二号 | 第七十四条第一項第三号 | 第七十四条第一項第四号 | 第七十四条第一項第五号 | 第七十四条第二項 | 第七十五条第一項 | 第七十五条第二項 | 第七十六条第一項 | 第七十六条第二項 | 第七十七条第一項 | 第七十七条第二項 | 第七十八条第一項第一号 | 第七十八条第一項第二号 | 第七十八条第一項第三号 | 第七十八条第一項第四号 | 第七十八条第二項 | 第七十九条第一項 | 第七十九条第二項 | 第七十九条第三項 | 第七十九条第四項 | 第七十九条第五項 | 第八十条第一項 | 第八十条第二項 | 第八十一条第一項 | 第八十一条第二項 | 第八十二条第一項 | 第八十二条第二項 | 第八十二条第三項 | 第八十二条第四項 | 第八十二条第五項 | 第八十二条第六項 | 第八十二条第七項 | 第八十三条第一項 | 第八十三条第二項 | 第八十四条第一項第一号 | 第八十四条第一項第二号 | 第八十四条第一項第三号 | 第八十四条第一項第四号 | 第八十四条第一項第五号 | 第八十四条第二項 | 第八十五条第一項 | 第八十五条第二項 | 第八十六条第一項 | 第八十六条第二項 | 第八十七条第一項 | 第八十七条第二項 | 第八十八条第一項第一号 | 第八十八条第一項第二号 | 第八十八条第一項第三号 | 第八十八条第一項第四号 | 第八十八条第二項 | 第八十九条第一項 | 第八十九条第二項 | 第八十九条第三項 | 第八十九条第四項 | 第八十九条第五項 | 第九十条第一項 | 第九十条第二項 | 第九十一条第一項 | 第九十一条第二項 | 第九十二条第一項 | 第九十二条第二項 | 第九十二条第三項 | 第九十二条第四項 | 第九十二条第五項 | 第九十二条第六項 | 第九十二条第七項 | 第九十三条第一項 | 第九十三条第二項 | 第九十四条第一項第一号 | 第九十四条第一項第二号 | 第九十四条第一項第三号 | 第九十四条第一項第四号 | 第九十四条第一項第五号 | 第九十四条第二項 | 第九十五条第一項 | 第九十五条第二項 | 第九十六条第一項 | 第九十六条第二項 | 第九十七条第一項 | 第九十七条第二項 | 第九十八条第一項第一号 | 第九十八条第一項第二号 | 第九十八条第一項第三号 | 第九十八条第一項第四号 | 第九十八条第二項 | 第九十九条第一項 | 第九十九条第二項 | 第九十九条第三項 | 第九十九条第四項 | 第九十九条第五項 | 第百条第一項 | 第百条第二項 | 第百一条第一項 | 第百一条第二項 | 第百二条第一項 | 第百二条第二項 | 第百二条第三項 | 第百二条第四項 | 第百二条第五項 | 第百二条第六項 | 第百二条第七項 | 第百三条第一項 | 第百三条第二項 | 第百四条第一項第一号 | 第百四条第一項第二号 | 第百四条第一項第三号 | 第百四条第一項第四号 | 第百四条第一項第五号 | 第百四条第二項 | 第百五条第一項 | 第百五条第二項 | 第百六条第一項 | 第百六条第二項 | 第百七条第一項 | 第百七条第二項 | 第百八条第一項第一号 | 第百八条第一項第二号 | 第百八条第一項第三号 | 第百八条第一項第四号 | 第百八条第二項 | 第百九条第一項 | 第百九条第二項 | 第百九条第三項 | 第百九条第四項 | 第百九条第五項 | 第百十条第一項 | 第百十条第二項 | 第百十一条第一項 | 第百十一条第二項 | 第百十二条第一項 | 第百十二条第二項 | 第百十二条第三項 | 第百十二条第四項 | 第百十二条第五項 | 第百十二条第六項 | 第百十二条第七項 | 第百十三条第一項 | 第百十三条第二項 | 第百十四条第一項第一号 | 第百十四条第一項第二号 | 第百十四条第一項第三号 | 第百十四条第一項第四号 | 第百十四条第一項第五号 | 第百十四条第二項 | 第百十五条第一項 | 第百十五条第二項 | 第百十六条第一項 | 第百十六条第二項 | 第百十七条第一項 | 第百十七条第二項 | 第百十八条第一項第一号 | 第百十八条第一項第二号 | 第百十八条第一項第三号 | 第百十八条第一項第四号 | 第百十八条第二項 | 第百十九条第一項 | 第百十九条第二項 | 第百十九条第三項 | 第百十九条第四項 | 第百十九条第五項 | 第百二十条第一項 | 第百二十条第二項 | 第百二十一条第一項 | 第百二十一条第二項 | 第百二十二条第一項 | 第百二十二条第二項 | 第百二十二条第三項 | 第百二十二条第四項 | 第百二十二条第五項 | 第百二十二条第六項 | 第百二十二条第七項 | 第百二十三条第一項 | 第百二十三条第二項 | 第百二十四条第一項第一号 | 第百二十四条第一項第二号 | 第百二十四条第一項第三号 | 第百二十四条第一項第四号 | 第百二十四条第一項第五号 | 第百二十四条第二項 | 第百二十五条第一項 | 第百二十五条第二項 | 第百二十六条第一項 | 第百二十六条第二項 | 第百二十七条第一項 | 第百二十七条第二項 | 第百二十八条第一項第一号 | 第百二十八条第一項第二号 | 第百二十八条第一項第三号 | 第百二十八条第一項第四号 | 第百二十八条第二項 | 第百二十九条第一項 | 第百二十九条第二項 | 第百二十九条第三項 | 第百二十九条第四項 | 第百二十九条第五項 | 第百三十条第一項 | 第百三十条第二項 | 第百三十一条第一項 | 第百三十一条第二項 | 第百三十二条第一項 | 第百三十二条第二項 | 第百三十二条第三項 | 第百三十二条第四項 | 第百三十二条第五項 | 第百三十二条第六項 | 第百三十二条第七項 | 第百三十三条第一項 | 第百三十三条第二項 | 第百三十四条第一項第一号 | 第百三十四条第一項第二号 | 第百三十四条第一項第三号 | 第百三十四条第一項第四号 | 第百三十四条第一項第五号 | 第百三十四条第二項 | 第百三十五条第一項 | 第百三十五条第二項 | 第百三十六条第一項 | 第百三十六条第二項 | 第百三十七条第一項 | 第百三十七条第二項 | 第百三十八条第一項第一号 | 第百三十八条第一項第二号 | 第百三十八条第一項第三号 | 第百三十八条第一項第四号 | 第百三十八条第二項 | 第百三十九条第一項 | 第百三十九条第二項 | 第百三十九条第三項 | 第百三十九条第四項 | 第百三十九条第五項 | 第百四十条第一項 | 第百四十条第二項 | 第百四十一条第一項 | 第百四十一条第二項 | 第百四十二条第一項 | 第百四十二条第二項 | 第百四十二条第三項 | 第百四十二条第四項 | 第百四十二条第五項 | 第百四十二条第六項 | 第百四十二条第七項 | 第百四十三条第一項 | 第百四十三条第二項 | 第百四十四条第一項第一号 | 第百四十四条第一項第二号 | 第百四十四条第一項第三号 | 第百四十四条第一項第四号 | 第百四十四条第一項第五号 | 第百四十四条第二項 | 第百四十五条第一項 | 第百四十五条第二項 | 第百四十六条第一項 | 第百四十六条第二項 | 第百四十七条第一項 | 第百四十七条第二項 | 第百四十八条第一項第一号 | 第百四十八条第一項第二号 | 第百四十八条第一項第三号 | 第百四十八条第一項第四号 | 第百四十八条第二項 | 第百四十九条第一項 | 第百四十九条第二項 | 第百四十九条第三項 | 第百四十九条第四項 | 第百四十九条第五項 | 第百五十条第一項 | 第百五十条第二項 | 第百五十一条第一項 | 第百五十一条第二項 | 第百五十二条第一項 | 第百五十二条第二項 | 第百五十二条第三項 | 第百五十二条第四項 | 第百五十二条第五項 | 第百五十二条第六項 | 第百五十二条第七項 | 第百五十三条第一項 | 第百五十三条第二項 | 第百五十四条第一項第一号 | 第百五十四条第一項第二号 | 第百五十四条第一項第三号 | 第百五十四条第一項第四号 | 第百五十四条第一項第五号 | 第百五十四条第二項 | 第百五十五条第一項 | 第百五十五条第二項 | 第百五十六条第一項 | 第百五十六条第二項 | 第百五十七条第一項 | 第百五十七条第二項 | 第百五十八条第一項第一号 | 第百五十八条第一項第二号 | 第百五十八条第一項第三号 | 第百五十八条第一項第四号 | 第百五十八条第二項 | 第百五十九条第一項 | 第百五十九条第二項 | 第百五十九条第三項 | 第百五十九条第四項 | 第百五十九条第五項 | 第百六十条第一項 | 第百六十条第二項 | 第百六十一条第一項 | 第百六十一条第二項 | 第百六十二条第一項 | 第百六十二条第二項 | 第百六十二条第三項 | 第百六十二条第四項 | 第百六十二条第五項 | 第百六十二条第六項 | 第百六十二条第七項 | 第百六十三条第一項 | 第百六十三条第二項 | 第百六十四条第一項第一号 | 第百六十四条第一項第二号 | 第百六十四条第一項第三号 | 第百六十四条第一項第四号 | 第百六十四条第一項第五号 | 第百六十四条第二項 | 第百六十五条第一項 | 第百六十五条第二項 | 第百六十六条第一項 | 第百六十六条第二項 | 第百六十七条第一項 | 第百六十七条第二項 | 第百六十八条第一項第一号 | 第百六十八条第一項第二号 | 第百六十八条第一項第三号 | 第百六十八条第一項第四号 | 第百六十八条第二項 | 第百六十九条第一項 | 第百六十九条第二項 | 第百六十九条第三項 | 第百六十九条第四項 | 第百六十九条第五項 | 第百七十条第一項 | 第百七十条第二項 | 第百七十一条第一項 | 第百七十一条第二項 | 第百七十二条第一項 | 第百七十二条第二項 | 第百七十二条第三項 | 第百七十二条第四項 | 第百七十二条第五項 | 第百七十二条第六項 | 第百七十二条第七項 | 第百七十三条第一項 | 第百七十三条第二項 | 第百七十四条第一項第一号 | 第百七十四条第一項第二号 | 第百七十四条第一項第三号 | 第百七十四条第一項第四号 | 第百七十四条第一項第五号 | 第百七十四条第二項 | 第百七十五条第一項 | 第百七十五条第二項 | 第百七十六条第一項 | 第百七十六条第二項 | 第百七十七条第一項 | 第百七十七条第二項 | 第百七十八条第一項第一号 | 第百七十八条第一項第二号 | 第百七十八条第一項第三号 | 第百七十八条第一項第四号 | 第百七十八条第二項 | 第百七十九条第一項 | 第百七十九条第二項 | 第百七十九条第三項 | 第百七十九条第四項 | 第百七十九条第五項 | 第百八十条第一項 | 第百八十条第二項 | 第百八十一条第一項 | 第百八十一条第二項 | 第百八十二条第一項 | 第百八十二条第二項 | 第百八十二条第三項 | 第百八十二条第四項 | 第百八十二条第五項 | 第百八十二条第六項 | 第百八十二条第七項 | 第百八十三条第一項 | 第百八十三条第二項 | 第百八十四条第一項第一号 | 第百八十四条第一項第二号 | 第百八十四条第一項第三号 | 第百八十四条第一項第四号 | 第百八十四条第一項第五号 | 第百八十四条第二項 | 第百八十五条第一項 | 第百八十五条第二項 | 第百八十六条第一項 | 第百八十六条第二項 | 第百八十七条第一項 | 第百八十七条第二項 | 第百八十八条第一項第一号 | 第百八十八条第一項第二号 | 第百八十八条第一項第三号 | 第百八十八条第一項第四号 | 第百八十八条第二項 | 第百八十九条第一項 | 第百八十九条第二項 | 第百八十九条第三項 | 第百八十九条第四項 | 第百八十九条第五項 | 第百九十条第一項 | 第百九十条第二項 | 第百九十一条第一項 | 第百九十一条第二項 | 第百九十二条第一項 | 第百九十二条第二項 | 第百九十二条第三項 | 第百九十二条第四項 | 第百九十二条第五項 | 第百九十二条第六項 | 第百九十二条第七項 | 第百九十三条第一項 | 第百九十三条第二項 | 第百九十四条第一項第一号 | 第百九十四条第一項第二号 | 第百九十四条第一項第三号 | 第百九十四条第一項第四号 | 第百九十四条第一項第五号 | 第百九十四条第二項 | 第百九十五条第一項 | 第百九十五条第二項 | 第百九十六条第一項 | 第百九十六条第二項 | 第百九十七条第一項 | 第百九十七条第二項 | 第百九十八条第一項第一号 | 第百九十八条第一項第二号 | 第百九十八条第一項第三号 | 第百九十八条第一項第四号 | 第百九十八条第二項 | 第百九十九条第一項 | 第百九十九条第二項 | 第百九十九条第三項 | 第百九十九条第四項 | 第百九十九条第五項 | 第二百条第一項 | 第二百条第二項 | 第二百一条第一項 | 第二百一条第二項 | 第二百二条第一項 | 第二百二条第二項 | 第二百二条第三項 | 第二百二条第四項 | 第二百二条第五項 | 第二百二条第六項 | 第二百二条第七項 | 第二百三条第一項 | 第二百三条第二項 | 第二百四条第一項第一号 | 第二百四条第一項第二号 | 第二百四条第一項第三号 | 第二百四条第一項第四号 | 第二百四条第一項第五号 | 第二百四条第二項 | 第二百五条第一項 | 第二百五条第二項 | 第二百六条第一項 | 第二百六条第二項 | 第二百七条第一項 | 第二百七条第二項 | 第二百八条第一項第一号 | 第二百八条第一項第二号 | 第二百八条第一項第三号 | 第二百八条第一項第四号 | 第二百八条第二項 | 第二百九条第一項 | 第二百九条第二項 | 第二百九条第三項 | 第二百九条第四項 | 第二百九条第五項 | 第二百十条第一項 | 第二百十条第二項 | 第二百十一条第一項 | 第二百十一条第二項 | 第二百十二条第一項 | 第二百十二条第二項 | 第二百十二条第三項 | 第二百十二条第四項 | 第二百十二条第五項 | 第二百十二条第六項 | 第二百十二条第七項 | 第二百十三条第一項 | 第二百十三条第二項 | 第二百十四条第一項第一号 | 第二百十四条第一項第二号 | 第二百十四条第一項第三号 | 第二百十四条第一項第四号 | 第二百十四条第一項第五号 | 第二百十四条第二項 | 第二百十五条第一項 | 第二百十五条第二項 | 第二百十六条第一項 | 第二百十六条第二項 | 第二百十七条第一項 | 第二百十七条第二項 | 第二百十八条第一項第一号 | 第二百十八条第一項第二号 | 第二百十八条第一項第三号 | 第二百十八条第一項第四号 | 第二百十八条第二項 | 第二百十九条第一項 | 第二百十九条第二項 | 第二百十九条第三項 | 第二百十九条第四項 | 第二百十九条第五項 | 第二百二十条第一項 | 第二百二十条第二項 | 第二百二十一条第一項 | 第二百二十一条第二項 | 第二百二十二条第一項 | 第二百二十二条第二項 | 第二百二十二条第三項 | 第二百二十二条第四項 | 第二百二十二条第五項 | 第二百二十二条第六項 | 第二百二十二条第七項 | 第二百二十三条第一項 | 第二百二十三条第二項 | 第二百二十四条第一項第一号 | 第二百二十四条第一項第二号 | 第二百二十四条第一項第三号 | 第二百二十四条第一項第四号 | 第二百二十四条第一項第五号 | 第二百二十四条第二項 | 第二百二十五条第一項 | 第二百二十五条第二項 | 第二百二十六条第一項 | 第二百二十六条第二項 | 第二百二十七条第一項 | 第二百二十七条第二項 | 第二百二十八条第一項第一号 | 第二百二十八条第一項第二号 | 第二百二十八条第一項第三号 | 第二百二十八条第一項第四号 | 第二百二十八条第二項 | 第二百二十九条第一項 | 第二百二十九条第二項 | 第二百二十九条第三項 | 第二百二十九条第四項 | 第二百二十九条第五項 | 第二百三十条第一項 | 第二百三十条第二項 | 第二百三十一条第一項 | 第二百三十一条第二項 | 第二百三十二条第一項 | 第二百三十二条第二項 | 第二百三十二条第三項 | 第二百三十二条第四項 | 第二百三十二条第五項 | 第二百三十二条第六項 | 第二百三十二条第七項 | 第二百三十三条第一項 | 第二百三十三条第二項 | 第二百三十四条第一項第一号 | 第二百三十四条第一項第二号 | 第二百三十四条第一項第三号 | 第二百三十四条第一項第四号 | 第二百三十四条第一項第五号 | 第二百三十四条第二項 | 第二百三十五条第一項 | 第二百三十五条第二項 | 第二百三十六条第一項 | 第二百三十六条第二項 | 第二百三十七条第一項 | 第二百三十七条第二項 | 第二百三十八条第一項第一号 | 第二百三十八条第一項第二号 | 第二百三十八条第一項第三号 | 第二百三十八条第一項第四号 | 第二百三十八条第二項 | 第二百三十九条第一項 | 第二百三十九条第二項 | 第二百三十九条第三項 | 第二百三十九条第四項 | 第二百三十九条第五項 | 第二百四十条第一項 | 第二百四十条第二項 | 第二百四十一条第一項 | 第二百四十一条第二項 | 第二百四十二条第一項 | 第二百四十二条第二項 | 第二百四十二条第三項 | 第二百四十二条第四項 | 第二百四十二条第五項 | 第二百四十二条第六項 | 第二百四十二条第七項 | 第二百四十三条第一項 | 第二百四十三条第二項 | 第二百四十四条第一項第一号 | 第二百四十四条第一項第二号 | 第二百四十四条第一項第三号 | 第二百四十四条第一項第四号 | 第二百四十四条第一項第五号 | 第二百四十四条第二項 | 第二百四十五条第一項 | 第二百四十五条第二項 | 第二百四十六条第一項 | 第二百四十六条第二項 | 第二百四十七条第一項 | 第二百四十七条第二項 | 第二百四十八条第一項第一号 | 第二百四十八条第一項第二号 | 第二百四十八条第一項第三号 | 第二百四十八条第一項第四号 | 第二百四十八条第二項 | 第二百四十九条第一項 | 第二百四十九条第二項 | 第二百四十九条第三項 | 第二百四十九条第四項 | 第二百四十九条第五項 | 第二百五十条第一項 | 第二百五十条第二項 | 第二百五十一条第一項 | 第二百五十一条第二項 | 第二百五十二条第一項 | 第二百五十二条第二項 | 第二百五十二条第三項 | 第二百五十二条第四項 | 第二百五十二条第五項 | 第二百五十二条第六項 | 第二百五十二条第七項 | 第二百五十三条第一項 | 第二百五十三条第二項 | 第二百五十四条第一項第一号 | 第二百五十四条第一項第二号 | 第二百五十四条第一項第三号 | 第二百五十四条第一項第四号 | 第二百五十四条第一項第五号 | 第二百五十四条第二項 | 第二百五十五条第一項 | 第二百五十五条第二項 | 第二百五十六条第一項 | 第二百五十六条第二項 | 第二百五十七条第一項 | 第二百五十七条第二項 | 第二百五十八条第一項第一号 | 第二百五十八条第一項第二号 | 第二百五十八条第一項第三号 | 第二百五十八条第一項第四号 | 第二百五十八条第二項 | 第二百五十九条第一項 | 第二百五十九条第二項 | 第二百五十九条第三項 | 第二百五十九条第四項 | 第二百五十九条第五項 | 第二百六十条第一項 | 第二百六十条第二項 | 第二百六十一条第一項 | 第二百六十一条第二項 | 第二百六十二条第一項 | 第二百六十二条第二項 | 第二百六十二条第三項 | 第二百六十二条第四項 | 第二百六十二条第五項 | 第二百六十二条第六項 | 第二百六十二条第七項 | 第二百六十三条第一項 | 第二百六十三条第二項 | 第二百六十四条第一項第一号 | 第二百六十四条第一項第二号 | 第二百六十四条第一項第三号 | 第二百六十四条第一項第四号 | 第二百六十四条第一項第五号 | 第二百六十四条第二項 | 第二百六十五条第一項 | 第二百六十五条第二項 | 第二百六十六条第一項 | 第二百六十六条第二項 | 第二百六十七条第一項 | 第二百六十七条第二項 | 第二百六十八条第一項第一号 | 第二百六十八条第一項第二号 | 第二百六十八条第一項第三号 | 第二百六十八条第一項第四号 | 第二百六十八条第二項 | 第二百六十九条第一項 | 第二百六十九条第二項 | 第二百六十九条第三項 | 第二百六十九条第四項 | 第二百六十九条第五項 | 第二百七十条第一項 | 第二百七十条第二項 | 第二百七十一条第一項 | 第二百七十一条第二項 | 第二百七十二条第一項 | 第二百七十二条第二項 | 第二百七十二条第三項 | 第二百七十二条第四項 | 第二百七十二条第五項 | 第二百七十二条第六項 | 第二百七十二条第七項 | 第二百七十三条第一項 | 第二百七十三条第二項 | 第二百七十四条第一項第一号 | 第二百七十四条第一項第二号 | 第二百七十四条第一項第三号 | 第二百七十四条第一項第四号 | 第二百七十四条第一項第五号 | 第二百七十四条第二項 | 第二百七十五条第一項 | 第二百七十五条第二項 | 第二百七十六条第一項 | 第二百七十六条第二項 | 第二百七十七条第一項 | 第二百七十七条第二項 | 第二百七十八条第一項第一号 | 第二百七十八条第一項第二号 | 第二百七十八条第一項第三号 | 第二百七十八条第一項第四号 | 第二百七十八条第二項 | 第二百七十九条第一項 | 第二百七十九条第二項 | 第二百七十九条第三項 | 第二百七十九条第四項 | 第二百七十九条第五項 | 第二百八十条第一項 | 第二百八十条第二項 | 第二百八十一条第一項 | 第二百八十一条第二項 | 第二百八十二条第一項 | 第二百八十二条第二項 | 第二百八十二条第三項 | 第二百八十二条第四項 | 第二百八十二条第五項 | 第二百八十二条第六項 | 第二百八十二条第七項 | 第二百八十三条第一項 | 第二百八十三条第二項 | 第二百八十四条第一項第一号 | 第二百八十四条第一項第二号 | 第二百八十四条第一項第三号 | 第二百八十四条第一項第四号 | 第二百八十四条第一項第五号 | 第二百八十四条第二項 | 第二百八十五条第一項 | 第二百八十五条第二項 | 第二百八十六条第一項 | 第二百八十六条第二項 | 第二百八十七条第一項 | 第二百八十七条第二項 | 第二百八十八条第一項第一号 | 第二百八十八条第一項第二号 | 第二百八十八条第一項第三号 | 第二百八十八条第一項第四号 | 第二百八十八条第二項 | 第二百八十九条第一項 | 第二百八十九条第二項 | 第二百八十九条第三項 | 第二百八十九条第四項 | 第二百八十九条第五項 | 第二百九十条第一項 | 第二百九十条第二項 | 第二百九十一条第一項 | 第二百九十一条第二項 | 第二百九十二条第一項 | 第二百九十二条第二項 | 第二百九十二条第三項 | 第二百九十二条第四項 | 第二百九十二条第五項 | 第二百九十二条第六項 | 第二百九十二条第七項 | 第二百九十三条第一項 | 第二百九十三条第二項 | 第二百九十四条第一項第一号 | 第二百九十四条第一項第二号 | 第二百九十四条第一項第三号 | 第二百九十四条第一項第四号 | 第二百九十四条第一項第五号 | 第二百九十四条第二項 | 第二百九十五条第一項 | 第二百九十五条第二項 | 第二百九十六条第一項 | 第二百九十六条第二項 | 第二百九十七条第一項 | 第二百九十七条第二項 | 第二百九十八条第一項第一号 | 第二百九十八条第一項第二号 | 第二百九十八条第一項第三号 | 第二百九十八条第一項第四号 | 第二百九十八条第二項 | 第二百九十九条第一項 | 第二百九十九条第二項 | 第二百九十九条第三項 | 第二百九十九条第四項 | 第二百九十九条第五項 | 第三百条第一項 | 第三百条第二項 | 第三百一条第一項 | 第三百一条第二項 | 第三百二条第一項 | 第三百二条第二項 | 第三百二条第三項 | 第三百二条第四項 | 第三百二条第五項 | 第三百二条第六項 | 第三百二条第七項 | 第三百三条第一項 | 第三百三条第二項 | 第三百四条第一項第一号 | 第三百四条第一項第二号 | 第三百四条第一項第三号 | 第三百四条第一項第四号 | 第三百四条第一項第五号 | 第三百四条第二項 | 第三百五条第一項 | 第三百五条第二項 | 第三百六条第一項 | 第三百六条第二項 | 第三百七条第一項 | 第三百七条第二項 | 第三百八条第一項第一号 | 第三百八条第一項第二号 | 第三百八条第一項第三号 | 第三百八条第一項第四号 | 第三百八条第二項 | 第三百九条第一項 | 第三百九条第二項 | 第三百九条第三項 | 第三百九条第四項 | 第三百九条第五項 | 第三百十条第一項 | 第三百十条第二項 | 第三百十一条第一項 | 第三百十一条第二項 | 第三百十二条第一項 | 第三百十二条第二項 | 第三百十二条第三項 | 第三百十二条第四項 | 第三百十二条第五項 | 第三百十二条第六項 | 第三百十二条第七項 | 第三百十三条第一項 | 第三百十三条第二項 | 第三百十四条第一項第一号 | 第三百十四条第一項第二号 | 第三百十四条第一項第三号 | 第三百十四条第一項第四号 | 第三百十四条第一項第五号 | 第三百十四条第二項 | 第三百十五条第一項 | 第三百十五条第二項 | 第三百十六条第一項 | 第三百十六条第二項 | 第三百十七条第一項 | 第三百十七条第二項 | 第三百十八条第一項第一号 | 第三百十八条第一項第二号 | 第三百十八条第一項第三号 | 第三百十八条第一項第四号 | 第三百十八条第二項 | 第三百十九条第一項 | 第三百十九条第二項 | 第三百十九条第三項 | 第三百十九条第四項 | 第三百十九条第五項 | 第三百二十条第一項 | 第三百二十条第二項 | 第三百二十一条第一項 | 第三百二十一条第二項 | 第三百二十二条第一項 | 第三百二十二条第二項 | 第三百二十二条第三項 | 第三百二十二条第四項 | 第三百二十二条第五項 | 第三百二十二条第六項 | 第三百二十二条第七項 | 第三百二十三条第一項 | 第三百二十三条第二項 | 第三百二十四条第一項第一号 | 第三百二十四条第一項第二号 | 第三百二十四条第一項第三号 | 第三百二十四条第一項第四号 | 第三百二十四条第一項第五号 | 第三百二十四条第二項 | 第三百二十五条第一項 | 第三百二十五条第二項 | 第三百二十六条第一項 | 第三百二十六条第二項 | 第三百二十七条第一項 | 第三百二十七条第二項 | 第三百二十八条第一項第一号 | 第三百二十八条第一項第二号 | 第三百二十八条第一項第三号 | 第三百二十八条第一項第四号 | 第三百二十八条第二項 | 第三百二十九条第一項 | 第三百二十九条第二項 | 第三百二十九条第三項 | 第三百二十九条第四項 | 第三百二十九条第五項 | 第三百三十条第一項 | 第三百三十条第二項 | 第三百三十一条第一項 | 第三百三十一条第二項 | 第三百三十二条第一項 | 第三百三十二条第二項 | 第三百三十二条第三項 | 第三百三十二条第四項 | 第三百三十二条第五項 | 第三百三十二条第六項 | 第三百三十二条第七項 | 第三百三十三条第一項 | 第三百三十三条第二項 | 第三百三十四条第一項第一号 | 第三百三十四条第一項第二号 | 第三百三十四条第一項第三号 | 第三百三十四条第一項第四号 | 第三百三十四条第一項第五号 | 第三百三十四条第二項 | 第三百三十五条第一項 | 第三百三十五条第二項 | 第三百三十六条第一項 | 第三百三十六条第二項 | 第三百三十七条第一項 | 第三百三十七条第二項 | 第三百三十八条第一項第一号 | 第三百三十八条第一項第二号 | 第三百三十八条第一項第三号 | 第三百三十八条第一項第四号 | 第三百三十八条第二項 | 第三百三十九条第一項 | 第三百三十九条第二項 | 第三百三十九条第三項 | 第三百三十九条第四項 | 第三百三十九条第五項 | 第三百四十条第一項 | 第三百四十条第二項 | 第三百四十一条第一項 | 第三百四十一条第二項 | 第三百四十二条第一項 | 第三百四十二条第二項 | 第三百四十二条第三項 | 第三百四十二条第四項 | 第三百四十二条第五項 | 第三百四十二条第六項 | 第三百四十二条第七項 | 第三百四十三条第一項 | 第三百四十三条第二項 | 第三百四十四条第一項第一号 | 第三百四十四条第一項第二号 | 第三百四十四条第一項第三号 | 第三百四十四条第一項第四号 | 第三百四十四条第一項第五号 | 第三百四十四条第二項 | 第三百四十五条第一項 | 第三百四十五条第二項 | 第三百四十六条第一項 | 第三百四十六条第二項 | 第三百四十七条第一項 | 第三百四十七条第二項 | 第三百四十八条第一項第一号 | 第三百四十八条第一項第二号 | 第三百四十八条第一項第三号 | 第三百四十八条第一項第四号 | 第三百四十八条第二項 | 第三百四十九条第一項 | 第三百四十九条第二項 | 第三百四十九条第三項 | 第三百四十九条第四項 | 第三百四十九条第五項 | 第三百五十条第一項 | 第三百五十条第二項 | 第三百五十一条第一項 | 第三百五十一条第二項 | 第三百五十二条第一項 | 第三百五十二条第二項 | 第三百五十二条第三項 | 第三百五十二条第四項 | 第三百五十二条第五項 | 第三百五十二条第六項 | 第三百五十二条第七項 | 第三百五十三条第一項 | 第三百五十三条第二項 | 第三百五十四条第一項第一号 | 第三百五十四条第一項第二号 | 第三百五十四条第一項第三号 | 第三百五十四条第一項第四号 | 第三百五十四条第一項第五号 | 第三百五十四条第二項 | 第三百五十五条第一項 | 第三百五十五条第二項 | 第三百五十六条第一項 | 第三百五十六条第二項 | 第三百五十七条第一項 | 第三百五十七条第二項 | 第三百五十八条第一項第一号 | 第三百五十八条第一項第二号 | 第三百五十八条第一項第三号 | 第三百五十八条第一項第四号 | 第三百五十八条第二項 | 第三百五十九条第一項 | 第三百五十九条第二項 | 第三百五十九条第三項 | 第三百五十九条第四項 | 第三百五十九条第五項 | 第三百六十条第一項 | 第三百六十条第二項 | 第三百六十一条第一項 | 第三百六十一条第二項 | 第三百六十二条第一項 | 第三百六十二条第二項 | 第三百六十二条第三項 | 第三百六十二条第四項 | 第三百六十二条第五項 | 第三百六十二条第六項 | 第三百六十二条第七項 | 第三百六十三条第一項 | 第三百六十三条第二項 | 第三百六十四条第一項第一号 | 第三百六十四条第一項第二号 | 第三百六十四条第一項第三号 | 第三百六十四条第一項第四号 | 第三百六十四条第一項第五号 | 第三百六十四条第二項 | 第三百六十五条第一項 | 第三百六十五条第二項 | 第三百六十六条第一項 | 第三百六十六条第二項 | 第三百六十七条第一項 | 第三百六十七条第二項 | 第三百六十八条第一項第一号 | 第三百六十八条第一項第二号 | 第三百六十八条第一項第三号 | 第三百六十八条第一項第四号 | 第三百六十八条第二項 | 第三百六十九条第一項 | 第三百六十九条第二項 | 第三百六十九条第三項 | 第三百六十九条第四項 | 第三百六十九条第五項 | 第三百七十条第一項 | 第三百七十条第二項 | 第三百七十一条第一項 | 第三百七十一条第二項 | 第三百七十二条第一項 | 第三百七十二条第二項 | 第三百七十二条第三項 | 第三百七十二条第四項 | 第三百七十二条第五項 | 第三百七十二条第六項 | 第三百七十二条第七項 | 第三百七十三条第一項 | 第三百七十三条第二項 | 第三百七十四条第一項第一号 | 第三百七十四条第一項第二号 | 第三百七十四条第一項第三号 | 第三百七十四条第一項第四号 | 第三百七十四条第一項第五号 | 第三百七十四条第二項 | 第三百七十五条第一項 | 第三百七十五条第二項 | 第

番号	施設区分		設備区分			機器名称	機種	申請回	DB区分	SA区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第三十九条第1項第四号	第四十条第1項第一号	第四十条第1項第二号	第四十条第1項第三号	第四十条第1項第四号	第四十一条第1項第一号	第四十一条第1項第二号	第四十一条第1項第三号	第四十一条第1項第四号	第四十二条第1項	第四十二条第2項	第四十三条第1項第一号	第四十三条第1項第二号	第四十三条第1項第三号	第四十三条第1項第四号	第四十四条第1項	第四十五条第1項	第四十六条第1項	第四十七条第1項	第四十七条第2項	第四十七条第3項	第四十八条第1項	第四十九条第1項	第四十九条第2項	第五十条第1項第一号	第五十条第1項第二号	第五十条第1項第三号	第五十条第2項	第五十一条第1項
2162	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	分析建屋換気設備	—	建屋給気ユニット	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2163	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	分析建屋換気設備	—	建屋送風機	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2164	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	北換気筒	—	北換気筒（使用済燃料受入れ・貯蔵建屋換気筒）	建物・構築物	①	非安重	常設SA	C-1/(C)	主：北換気筒 従：放射線監視設備	E(再処理主)	北換気筒の隙身を支える支持鉄塔は再ノ廃共用	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2165	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	北換気筒	—	北換気筒（使用済燃料輸送容器管理建屋換気筒）	建物・構築物	①	非安重	—	C-1/—	—	E(再処理主)	北換気筒の隙身を支える支持鉄塔は再ノ廃共用	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2166	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	北換気筒	—	北換気筒（ハル・エンドピース及び第1ガラス固化体貯蔵建屋換気筒）	建物・構築物	②-2	非安重	—	C-1/—	—	E(再処理主)	北換気筒の隙身を支える支持鉄塔は再ノ廃共用	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2167	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	換気設備	低レベル廃棄物処理建屋換気筒	—	低レベル廃棄物処理建屋換気筒	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2168	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	主排気筒	—	—	主排気筒	建物・構築物	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Sa	主：主排気筒 従：廃ガス貯留設備 代替換気設備	—		○	—	—	—	○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2169	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	代替換気設備	—	—	廃ガスシールポット	容器	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.2Sa	—	—	詳細設計中（注16）	○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2170	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	代替換気設備	—	—	気液分離器	容器	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.2Sa	—	—	詳細設計中（注16）	○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2171	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	代替換気設備	—	—	可搬型デミスタ	容器	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	詳細設計中（注16）	○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2172	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	代替換気設備	—	—	廃ガスラリーフポット	容器	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.2Sa	—	—		○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2173	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	代替換気設備	—	—	凝縮液分配器	容器	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.2Sa	—	—		○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2174	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	代替換気設備	—	—	廃ガス洗浄器シールポット	容器	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.2Sa	—	—		—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2175	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	代替換気設備	—	—	廃ガスポット	容器	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.2Sa	主：代替換気設備 従：廃ガス貯留設備	—		—	—	—	○	○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2176	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	代替換気設備	—	—	凝縮器	熱交換器	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.2Sa	—	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2177	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	代替換気設備	—	—	予備凝縮器	熱交換器	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.2Sa	—	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2178	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	代替換気設備	—	—	凝縮器	熱交換器	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.2Sa	—	—	詳細設計中（注16）	○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2179	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	代替換気設備	—	—	予備凝縮器	熱交換器	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.2Sa	—	—	詳細設計中（注16）	○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2180	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	代替換気設備	—	—	凝縮器	熱交換器	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.2Sa	—	—		○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2181	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	代替換気設備	—	—	高レベル廃液濃縮缶凝縮器	熱交換器	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Sa	主：代替換気設備 従：代替安全冷却水系 従：高レベル廃液濃縮系	—		○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2182	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	代替換気設備	—	—	第1エジェクタ凝縮器	熱交換器	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Sa	主：代替換気設備 従：代替安全冷却水系 従：高レベル廃液濃縮系	—		○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2183	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	代替換気設備	—	—	凝縮器	熱交換器	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.2Sa	—	—		○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2184	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	代替換気設備	—	—	予備凝縮器	熱交換器	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.2Sa	—	—		○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2185	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	代替換気設備	—	—	凝縮器	熱交換器	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.2Sa	—	—		○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2186	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	代替換気設備	—	—	予備凝縮器	熱交換器	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.2Sa	—	—		○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2187	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	代替換気設備	—	—	可搬型排風機	ファン	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	保管場所：CA建屋内 詳細設計中（注16）	○	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2188	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	代替換気設備	—	—	可搬型排風機	ファン	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	詳細設計中（注16）	○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2189	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	代替換気設備	—	—	可搬型排風機	ファン	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	保管場所：分離建屋，外部保管エリア 流体：廃ガス	○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2190	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	代替換気設備	—	—	可搬型排風機	ファン	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	保管場所：前処理建屋，外部保管エリア	○	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2191	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	代替換気設備	—	—	可搬型排風機	ファン	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	詳細設計中（注16） 保管場所：精製建屋，外部保管エリア	○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2192	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	代替換気設備	—	—	セル導出ユニットフィルタ	フィルタ	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.2Sa	—	—	セル導出ユニットフィルタA セル導出ユニットフィルタB [redacted]	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2193	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	代替換気設備	—	—	可搬型フィルタ	フィルタ	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	保管場所：CA建屋内 詳細設計中（注16）	○	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2194	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	代替換気設備	—	—	セル導出ユニットフィルタ	フィルタ	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.2Sa	—	—	詳細設計中（注16）	○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2195	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	代替換気設備	—	—	可搬型フィルタ	フィルタ	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	詳細設計中（注16）	○	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2196	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	代替換気設備	—	—	セル導出ユニットフィルタ	フィルタ	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.2Sa	—	—		○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2197	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	代替換気設備	—	—	可搬型フィルタ	フィルタ	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	保管場所：分離建屋，外部保管エリア 流体：廃ガス	○	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2198	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	代替換気設備	—	—	可搬型フィルタ	フィルタ	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	保管場所：前処理建屋，外部保管エリア	○	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2199	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	代替換気設備	—	—	セル導出ユニットフィルタ	フィルタ	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.2Sa	—	—		○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2200	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	代替換気設備	—	—	セル導出ユニットフィルタ	フィルタ	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.2Sa	—	—		○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2201	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	代替換気設備	—	—	可搬型フィルタ	フィルタ	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	詳細設計中（注16） 保管場所：精製建屋，外部保管エリア	○	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2202	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	代替換気設備	—	—	主配管（馬発乾固対策用セル導出系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.2Sa	—	—	流体：セル内空気 詳細設計中（注16）	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2203	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	代替換気設備	—	—	主配管（馬発乾固対策用セル導出系，水素対策用セル導出系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.2Sa	—	—	流体：セル内空気 詳細設計中（注16）	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2204	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	代替換気設備	—	—	可搬型建屋内ホース	主配管	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	流体：冷却水 保管場所：CA建屋内 詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2205	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	代替換気設備	—	—	可搬型建屋内ホース	主配管	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	流体：凝縮水 保管場所：CA建屋内 詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | | 設備区分 | | 機器名称 | 機種 | 申請回 | ＤＢ区分 | ＳＡ区分 | 耐震設計 | 兼用
（主従） | 共用
（主従） | 備考 | 第四条第一項 | 第四条第二項 | 第四条第三項 | 第五条第一項 | 第六条第一項 | 第七条第一項 | 第七条第二項 | 第八条第一項 | 第八条第二項第一項 | 第八条第二項第二項 | 第八条第二項第三項 | 第九条第一項 | 第十条第一項 | 第十条第一項第一号 | 第十条第一項第二号 | 第十条第一項第三号 | 第十条第一項第四号 | 第十条第一項第五号 | 第十条第一項第六号 | 第十条第一項第七号 | 第十条第一項第八号 | 第十条第一項第九号イ | 第十条第一項第九号ロ | 第十条第一項第九号ハ | 第十一条第一項 | 第十一条第二項 | 第十一条第三項 | 第十一条第四項 | 第十一条第五項 | 第十一条第六項 | 第十一条第七項 | 第十一条第八項 | 第十一条第九項 | 第十一条第十項 | 第十一条第十一項 | 第十二条第一項 | 第十二条第二項 | 第十四条第一項第一号 | 第十四条第一項第二号 | 第十五条第一項第一号 | 第十五条第一項第二号 | 第十六条第一項 | 第十七条第一項第一号 | 第十七条第一項第二号イ | 第十七条第一項第二号ロ | 第十七条第一項第二号ハ | 第十七条第一項第二号イ | 第十七条第一項第二号ロ | 第十七条第一項第二号ハ | 第十七条第二項 | 第十八条第一項第一号 | 第十八条第一項第二号 | 第十九条第一項第一号 | 第十九条第一項第二号イ | 第十九条第一項第二号ロ | 第十九条第一項第二号ハ | 第二十条第一項 | 第二十条第二項 | 第二十一条第一項第一号 | 第二十一条第一項第二号 | 第二十二条第一項第一号 | 第二十二条第一項第二号 | 第二十二条第一項第三号 | 第二十二条第一項第四号 | 第二十三条第一項第一号 | 第二十三条第一項第二号 | 第二十三条第一項第三号 | 第二十三条第二項 | 第二十四条第一項第一号 | 第二十四条第一項第二号 | 第二十四条第一項第三号 | 第二十四条第一項第四号 |
|---|---|---

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | | 設備区分 | | 機器名称 | 機種 | 申請回 | ＤＢ区分 | ＳＡ区分 | 耐震設計 | 兼用
（主従） | 共用
（主従） | 備考 | 第十一条第一項 | 第十一条第二項 | 第十二条第一項 | 第十二条第二項第一号 | 第十二条第二項第二号 | 第十二条第二項第四号 | 第十二条第二項第五号 | 第十二条第二項第六号 | 第十三条第一項 | 第十四条第一項 | 第十四条第二項 | 第十五条第一項 | 第十五条第二項第一号 | 第十五条第二項第二号 | 第十五条第二項第三号 | 第十五条第二項第四号 | 第十五条第二項第五号 | 第十六条第一項 | 第十七条第一項 | 第十八条第一項 | 第十八条第二項第一号 | 第十八条第二項第二号 | 第十八条第二項第三号 | 第十八条第二項第四号 | 第十八条第二項第五号 | 第十九条第一項 | 第十九条第二項 | 第二十条第一項 | 第二十条第二項 | 第二十一条第一項 | 第二十一条第二項 | 第二十二条第一項 | 第二十二条第二項（一）第一号 | 第二十二条第二項（一）第二号 | 第二十二条第二項（二）第一号 | 第二十二条第二項（二）第二号 | 第二十二条第二項（二）第三号 | 第二十三条第一項 | 第二十四条第一項 | 第二十四条第二項第一号 | 第二十四条第二項第二号 | 第二十四条第二項第三号 | 第二十四条第二項第四号 | 第二十四条第二項第五号 | 第二十四条第二項第六号 | 第二十四条第二項第七号 | 第二十五条第一項 | 第二十五条第二項第一号 | 第二十五条第二項第二号 | 第二十五条第二項第三号 | 第二十五条第二項第四号 | 第二十五条第二項第五号 | 第二十六条第一項 | 第二十六条第二項第一号 | 第二十六条第二項第二号 | 第二十六条第二項第三号 | 第二十六条第二項第四号 | 第二十六条第二項第五号 | 第二十六条第二項第六号 | 第二十六条第二項第七号 | 第二十七条第一項 | 第二十七条第二項第一号 | 第二十七条第二項第二号 | 第二十七条第二項第三号 | 第二十七条第二項第四号 | 第二十七条第二項第五号 | 第二十七条第二項第六号 | 第二十七条第二項第七号 | 第二十八条第一項 | 第二十八条第二項第一号 | 第二十八条第二項第二号 | 第二十八条第二項第三号 | 第二十八条第二項第四号 | 第二十八条第二項第五号 | 第二十八条第二項第六号 | 第二十八条第二項第七号 | 第二十九条第一項 | 第二十九条第二項第一号 | 第二十九条第二項第二号 | 第二十九条第二項第三号 | 第二十九条第二項第四号 | 第二十九条第二項第五号 | 第二十九条第二項第六号 | 第二十九条第二項第七号 |
|---|---|---

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分			機器名称	種類	申請回	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第二十九条第一項第四号	第四十条第一項第一号	第四十条第一項第二号	第四十条第一項第四号	第四十一条第一項第一号	第四十一条第一項第二号	第四十一条第一項第四号	第四十二条第一項	第四十二条第二項	第四十三条第一項第一号	第四十三条第一項第二号	第四十三条第一項第四号	第四十四条第一項	第四十四条第二項	第四十五条第一項	第四十六条第一項	第四十七条第一項	第四十七条第二項	第四十七条第三項	第四十八条第一項	第四十九条第一項	第四十九条第二項	第五十条第一項第一号	第五十条第一項第二号	第五十条第一項第四号	第五十一条第一項
2206	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	代替換気設備	—	—	可搬型ダクト	主配管	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	保管場所：C1建屋内 詳細設計中（注16）	○	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2207	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	代替換気設備	—	—	主配管（代替換気系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/（S）, 1.25s	—	—	流体1：廃ガス 流体2：凝縮水 詳細設計中（注16）	○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2208	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	代替換気設備	—	—	主配管（代替換気系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/（S）, 1.25s	—	—	流体：廃ガス 詳細設計中（注16）	○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2209	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	代替換気設備	—	—	主配管（代替換気系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/（S）, 1.25s	—	—	流体：廃ガス 詳細設計中（注16）	○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2210	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	代替換気設備	—	—	主配管（凝縮液回収系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/（S）, 1.25s	—	—	流体：凝縮水 詳細設計中（注16）	○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2211	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	代替換気設備	—	—	主配管（凝縮液回収系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/（S）, 1.25s	—	—	流体：凝縮水 詳細設計中（注16）	○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2212	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	代替換気設備	—	—	可搬型配管	主配管	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	流体1：廃ガス 流体2：凝縮水 詳細設計中（注16）	○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2213	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	代替換気設備	—	—	可搬型ダクト	主配管	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	流体：廃ガス 詳細設計中（注16）	○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2214	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	代替換気設備	—	—	主配管（黒鉛乾固対策用セル導出系、水素対策用セル導出系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/（S）, 1.25s	—	—	流体：硝酸蒸気等	○	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2215	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	代替換気設備	—	—	主配管（凝縮液回収系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/（S）, 1.25s	—	—	流体：凝縮液	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2216	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	代替換気設備	—	—	可搬型ダクト	主配管	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	保管場所：分離建屋、外部保管エリア 流体：廃ガス	○	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2217	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	代替換気設備	—	—	可搬型配管	主配管	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	保管場所：分離建屋、外部保管エリア 流体1：廃ガス 流体2：凝縮液	○	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2218	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	代替換気設備	—	—	主配管（黒鉛乾固対策用セル導出系、水素対策用セル導出系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/（S）, 1.25s	—	—	流体：廃ガス	○	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2219	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	代替換気設備	—	—	可搬型ダクト	主配管	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	保管場所：前処理建屋、外部保管エリア 流体：廃ガス	○	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2220	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	代替換気設備	—	—	主配管（凝縮水回収系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/（S）, 1.25s	—	—	流体：凝縮水	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2221	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	代替換気設備	—	—	主配管（代替換気系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/（S）, 1.25s	—	—	流体：廃ガス	○	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2222	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	代替換気設備	—	—	主配管（水素対策用セル導出系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/（S）, 1.25s	—	—	流体：廃ガス	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2223	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	代替換気設備	—	—	主配管（黒鉛乾固対策用セル導出系、水素対策用セル導出系、凝縮水回収系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/（S）, 1.25s	—	—	流体1：廃ガス 流体2：凝縮水	○	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2224	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	代替換気設備	—	—	主配管（黒鉛乾固対策用セル導出系、水素対策用セル導出系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/（S）, 1.25s	—	—	流体：廃ガス	○	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2225	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	代替換気設備	—	—	主配管（黒鉛乾固対策用セル導出系、水素対策用セル導出系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/（S）, 1.25s	—	—	流体：廃ガス	○	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2226	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	代替換気設備	—	—	主配管（水素対策用セル導出系、廃ガス貯留系（TBP））	主配管	②-2	—	常設SA	—/（S）, 1.25s	主：代替換気設備 従：廃ガス貯留設備	—	流体：廃ガス	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2227	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	代替換気設備	—	—	主配管（廃ガス貯留系：臨界、黒鉛乾固対策用セル導出系、水素対策用セル導出系、廃ガス貯留系（TBP））	主配管	②-2	—	常設SA	—/（S）, 1.25s	主：代替換気設備 従：廃ガス貯留設備	—	流体：廃ガス	○	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2228	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	代替換気設備	—	—	主配管（凝縮液回収系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/（S）, 1.25s	—	—	流体：凝縮水	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2229	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	代替換気設備	—	—	主配管（黒鉛乾固対策用セル導出系、水素対策用セル導出系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/（S）, 1.25s	—	—	詳細設計中（注16） 流体：廃ガス	○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2230	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	代替換気設備	—	—	可搬型ダクト	主配管	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	詳細設計中（注16） 保管場所：精製建屋、外部保管エリア	○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2231	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	代替換気設備	—	—	可搬型建屋内ホース	主配管	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	詳細設計中（注16） 保管場所：精製建屋、外部保管エリア	○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2232	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	廃ガス貯留設備	—	—	廃ガス貯留槽	容器	②-2	—	常設SA	—/S	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2233	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	廃ガス貯留設備	—	—	廃ガス貯留槽	容器	②-2	—	常設SA	—/S	—	—		—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2234	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	廃ガス貯留設備	—	—	空気圧縮機	圧縮機	②-2	—	常設SA	—/C	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2235	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	廃ガス貯留設備	—	—	空気圧縮機	圧縮機	②-2	—	常設SA	—/C	—	—		—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2236	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	廃ガス貯留設備	—	—	主要ゆ[redacted]	主要ゆ	②-2	—	常設SA	—/C	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2237	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	廃ガス貯留設備	—	—	主要ゆ[redacted]	主要ゆ	②-2	—	常設SA	—/C	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2238	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	廃ガス貯留設備	—	—	主要ゆ[redacted]	主要ゆ	②-2	—	常設SA	—/S	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2239	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	廃ガス貯留設備	—	—	主要ゆ[redacted]	主要ゆ	②-2	安重	常設SA	S/（S）	主：廃ガス貯留設備 従：せん断処理・溶解廃ガス処理設備	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2240	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	廃ガス貯留設備	—	—	主要ゆ[redacted]	主要ゆ	②-2	—	常設SA	—/S	—	—		—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2241	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	廃ガス貯留設備	—	—	主要ゆ[redacted]	主要ゆ	②-2	—	常設SA	—/S	—	—		—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2242	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	廃ガス貯留設備	—	—	主要ゆ[redacted]	主要ゆ	②-2	—	常設SA	—/（C）	—	—		—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | | 設備区分 | | 機器名称 | 機種 | 申請回 | ＤＢ区分 | ＳＡ区分 | 耐震設計 | 兼用（主従） | 共用（主従） | 備考 | 第四条第一項 | 第四条第二項 | 第四条第三項 | 第五条第一項 | 第六条第一項 | 第六条第二項 | 第六条第三項 | 第七条第一項 | 第八条第一項 | 第八条第二項 | 第八条第三項 | 第九条第一項 | 第十条第一項 | 第十条第一項第一号 | 第十条第一項第二号 | 第十条第一項第三号 | 第十条第一項第四号 | 第十条第一項第五号 | 第十条第一項第六号 | 第十条第一項第七号 | 第十条第一項第八号 | 第十条第一項第九号 | 第十条第一項第十号 | 第十条第一項第十一号 | 第十条第一項第十二号 | 第十条第一項第十三号イ | 第十条第一項第十三号ロ | 第十条第一項第十三号ハ | 第十一条第一項 | 第十一条第二項 | 第十一条第三項 | 第十一条第四項 | 第十一条第五項 | 第十一条第六項 | 第十一条第七項 | 第十一条第八項 | 第十一条第九項 | 第十一条第十項 | 第十一条第十一項 | 第十一条第十二項 | 第十二条第一項 | 第十二条第二項 | 第十二条第三項 | 第十二条第四項 | 第十二条第五項 | 第十二条第六項 | 第十三条第一項 | 第十三条第二項 | 第十四条第一項 | 第十四条第一項第一号 | 第十四条第一項第二号 | 第十四条第一項第三号 | 第十五条第一項 | 第十五条第二項 | 第十六条第一項 | 第十六条第二項 | 第十六条第三項 | 第十六条第四項 | 第十六条第五項 | 第十七条第一項 | 第十七条第一項第一号 | 第十七条第一項第二号イ | 第十七条第一項第二号ロ | 第十七条第一項第二号ハ | 第十七条第一項第三号イ | 第十七条第一項第三号ロ | 第十七条第一項第三号ハ | 第十七条第一項第三号ニ | 第十七条第一項第三号ホ | 第十七条第一項第三号ヘ | 第十七条第一項第三号ト | 第十七条第一項第三号チ | 第十七条第一項第三号リ | 第十七条第一項第三号ヌ | 第十七条第一項第三号ル | 第十七条第一項第三号ヲ | 第十七条第一項第三号ワ | 第十七条第一項第三号カ | 第十七条第一項第三号ヨ | 第十七条第一項第三号タ | 第十七条第一項第三号レ | 第十七条第一項第三号ソ | 第十七条第一項第三号ツ | 第十七条第一項第三号ネ | 第十七条第一項第三号ナ | 第十七条第一項第三号ラ | 第十七条第一項第三号ム | 第十七条第一項第三号ウ | 第十七条第一項第三号ヰ | 第十七条第一項第三号ノ | 第十七条第一項第三号オ | 第十七条第一項第三号ク | 第十七条第一項第三号ヤ | 第十七条第一項第三号マ | 第十七条第一項第三号ケ | 第十七条第一項第三号フ | 第十七条第一項第三号コ | 第十七条第一項第三号エ | 第十七条第一項第三号テ | 第十七条第一項第三号ア | 第十七条第一項第三号サ | 第十七条第一項第三号キ | 第十七条第一項第三号ユ | 第十七条第一項第三号メ | 第十七条第一項第三号ミ | 第十七条第一項第三号シ | 第十七条第一項第三号ヒ | 第十七条第一項第三号モ | 第十七条第一項第三号セ | 第十七条第一項第三号ス | 第十七条第一項第三号ン | 第十八条第一項 | 第十八条第一項第一号 | 第十八条第一項第二号 | 第十九条第一項 | 第十九条第一項第一号イ | 第十九条第一項第一号ロ | 第十九条第一項第一号ハ | 第二十条第一項 | 第二十条第二項 | 第二十一条第一項 | 第二十一条第一項第一号 | 第二十一条第一項第二号 | 第二十一条第二項 | 第二十一条第二項第一号 | 第二十一条第二項第二号 | 第二十一条第二項第三号 | 第二十一条第二項第四号 |
|---|---|---

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分		機器名称	機種	申請回	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	耐震（主従）	共用（主従）	備考
2243	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	廃ガス貯留設備	—	—	主要ﾛ[redacted]	主要ﾛ	②-2	—	常設SA	—/(C)	—	—	
2244	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	廃ガス貯留設備	—	—	安全ﾛ[redacted]	安全弁及び逃し弁	②-2	—	常設SA	—/S	—	—	
2245	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	廃ガス貯留設備	—	—	ほか[redacted]	安全弁及び逃し弁	②-2	—	常設SA	—/S	—	—	
2246	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	廃ガス貯留設備	—	—	主配管（廃ガス貯留系：臨界）	主配管	②-2	—	常設SA	—/S，C	—	—	流体：廃ガス
2247	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	廃ガス貯留設備	—	—	主配管（廃ガス貯留系：臨界，廃ガス貯留系（TBP）	主配管	②-2	—	常設SA	—/S	—	—	流体：廃ガス
2248	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	廃ガス貯留設備	—	—	主配管（廃ガス貯留系：臨界，廃ガス貯留系（TBP）	主配管	②-2	—	常設SA	—/(S)	—	—	流体：廃ガス
2249	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	高レベル廃液供給槽	容器	②-2	安重	常設SA	S，1.2Ss/(S)，1.2Ss	主：高レベル廃液濃縮系従：代替機気設備域：代替安全冷却水系	—
2250	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	高レベル廃液濃縮缶	容器	②-2	安重	常設SA	S，1.2Ss/(S)，1.2Ss	主：高レベル廃液濃縮系従：代替安全冷却水系域：代替安全冷却水系	—
2251	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	高レベル廃液濃縮缶第１セル漏えい浜受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—
2252	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	高レベル廃液濃縮缶凝縮器第１セル漏えい浜受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—
2253	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	減衰器セル漏えい浜受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—
2254	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	高レベル廃液濃縮液分配器セル漏えい浜受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—
2255	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	高レベル廃液供給槽セル漏えい浜受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—
2256	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	落とし込み蒸発濃縮缶受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—
2257	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	高レベル廃液供給槽	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—
2258	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	高レベル廃液濃縮缶	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—
2259	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	高レベル廃液濃縮缶第２セル漏えい浜受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—
2260	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	高レベル廃液濃縮缶凝縮器第２セル漏えい浜受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—
2261	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	高レベル廃液系配管通過第２セル漏えい浜受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—
2262	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	フラッシュドラム	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—
2263	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	高レベル濃縮廃液分配器	容器	②-2	安重	—	S/— S，1.2Ss/—	—	—
2264	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	高レベル廃液供給槽セル漏えい浜スチームジェットポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	S/—	—	—
2265	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	主要ﾛ[redacted]	主要ﾛ	②-2	安重	—	S/—	—	—
2266	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	主要ﾛ[redacted]	主要ﾛ	②-2	安重	—	S/—	—	—
2267	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	主要ﾛ[redacted]	主要ﾛ	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Ss	主：高レベル廃液濃縮系従：代替安全冷却水系	—
2268	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	主要ﾛ[redacted]	主要ﾛ	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Ss	主：高レベル廃液濃縮系従：代替安全冷却水系	—
2269	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	主要ﾛ[redacted]	主要ﾛ	②-2	—	—	S/—	—	—
2270	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	主要ﾛ[redacted]	主要ﾛ	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Ss	主：高レベル廃液濃縮系従：代替安全冷却水系	—
2271	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	主要ﾛ[redacted]	主要ﾛ	②-2	安重	—	S/—	—	—
2272	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	主配管（溶液保持系，高レベル廃液処理系）	主配管	②-2	安重	—	S/— S，1.2Ss/—	—	—
2273	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	主配管（溶液保持系，貯槽等注水系）	主配管	②-2	安重	常設SA	C/(S)，1.2Ss S/(S)，1.2Ss S，1.2Ss/(S)，1.2Ss	主：高レベル廃液濃縮系従：代替安全冷却水系	—
2274	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	主配管（崩壊熱除去系：再処理設備本体用）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—
2275	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	主配管（崩壊熱除去系：再処理設備本体用，内部ループ通水系，冷却ライン等通水系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Ss	主：高レベル廃液濃縮系従：代替安全冷却水系	—
2276	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	主配管（水素掃気系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—
2277	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	主配管（水素掃気系，未然防止掃気系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Ss	主：高レベル廃液濃縮系従：代替安全冷却水系	—
2278	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	主配管（溶液保持系，廃ガス処理系，高レベル廃液処理系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—
2279	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	主配管（溶液保持系，廃ガス処理系，高レベル廃液処理系，蒸発乾固対策用セル導出系，水素対策用セル導出系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Ss	主：高レベル廃液濃縮系従：代替機気設備	—
2280	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	主配管（漏えい浜回収系，漏えい拡大防止系）	主配管	②-2	非安重	—	B/— S/—	—	—
2281	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	主配管（漏えい浜回収系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—
2282	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	主配管（崩壊熱除去系：再処理設備本体用，内部ループ通水系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Ss	主：高レベル廃液濃縮系従：代替安全冷却水系	—
2283	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	主配管（漏えい拡大防止系）	主配管	②-2	非安重	—	B/—	—	—
2284	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	主配管（溶液保持系，漏えい浜回収系，高レベル廃液処理系）	主配管	②-2	安重	—	S/— S，1.2Ss/—	—	—
2285	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	主配管（漏えい浜回収系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—
2286	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	温度計保護管加圧設備	容器，主配管，核燃料物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	C/— C-1，1.2Ss/—	—	—
2287	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	高レベル廃液濃縮缶加熱蒸気凝縮器	—	②-2	安重	—	S/—	—	—
2288	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	アルカリ廃液受槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—
2289	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	アルカリ廃液調整槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—
2290	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	アルカリ廃液供給槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—
2291	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	アルカリ廃液濃縮缶	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—
2292	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	アルカリ廃液受槽セル漏えい浜受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—
2293	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	アルカリ廃液調整槽セル漏えい浜受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—
2294	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	アルカリ廃液供給槽セル漏えい浜受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—
2295	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	アルカリ廃液濃縮缶セル漏えい浜受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—
2296	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	アルカリ廃液凝縮器セル漏えい浜受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—
2297	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	アルカリ廃液濃縮缶セル漏えい浜受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—
2298	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	アルカリ廃液濃縮缶加熱蒸気凝縮器セル漏えい浜受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—
2299	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	主配管（溶液保持系，高レベル廃液処理系）	主配管	②-2	非安重	—	B/—	—	—
2300	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	アルカリ廃液濃縮缶	主配管	②-2	非安重	—	B/—	—	—
2301	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	主配管（溶液保持系，廃ガス処理系）	主配管	②-2	非安重	—	B/—	—	—
2302	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	アルカリ廃液濃縮缶凝縮器	—	②-2	非安重	—	B/—	—	—
2303	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	高レベル濃縮廃液貯蔵系	第1，第2高レベル濃縮廃液一時貯槽	容器	②-2	安重	常設SA	S，1.2Ss/(S)，1.2Ss	主：高レベル濃縮廃液貯蔵系従：代替換気設備代替安全圧縮空気系代替安全冷却水系	—
2304	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	高レベル濃縮廃液貯蔵系	第1，第2高レベル濃縮廃液貯槽	容器	②-2	安重	常設SA	S，1.2Ss/(S)，1.2Ss	主：高レベル濃縮廃液貯蔵系従：代替換気設備代替安全圧縮空気系代替安全冷却水系	—

| 第二十条第一項 | 第二十条第二項 | 第二十条第三項第一号 | 第二十条第三項第二号 | 第二十条第四号 | 第二十条第五号 | 第二十条第六号 | 第二十一条第一項 | 第二十二条第一項 | 第二十三条第一項 | 第二十四条第一項 | 第二十五条第一項 | 第二十六条第一項 | 第二十六条第二項第一号 | 第二十六条第二項第二号 | 第二十六条第二項第三号 | 第二十六条第二項第四号 | 第二十六条第二項第五号 | 第二十六条第二項第六号 | 第二十七条第一項 | 第二十八条第一項 | 第二十八条第二項第一号 | 第二十八条第二項第二号 | 第二十八条第二項第三号 | 第二十八条第二項第四号 | 第二十九条第一項 | 第二十九条第二項第一号 | 第二十九条第二項第二号 | 第二十九条第二項第三号 | 第二十九条第二項第四号 | 第二十九条第二項第五号 | 第三十条第一項 | 第三十一条第一項 | 第三十二条第一項 | 第三十三条第一項 | 第三十四条第一項 | 第三十四条の二第一項第一号 | 第三十四条の二第一項第二号 | 第三十五条第一項 | 第三十六条第一項 | 第三十六条第二項第一号 | 第三十六条第二項第二号 | 第三十六条第二項第三号 | 第三十六条第二項第四号 | 第三十六条第二項第五号 | 第三十六条第二項第六号 | 第三十六条第二項第七号 | 第三十六条第三項第一号 | 第三十六条第三項第二号 | 第三十六条第三項第三号 | 第三十六条第三項第四号 | 第三十六条第三項第五号 | 第三十六条第三項第六号 | 第三十七条第一項第一号 | 第三十七条第一項第二号 | 第三十七条第一項第三号イ | 第三十七条第一項第三号ロ | 第三十七条第一項第三号ハ | 第三十七条第一項第三号ニ | 第三十七条第一項第三号ホ | 第三十七条第一項第三号ヘ | 第三十七条第一項第三号ト | 第三十七条第一項第三号チ | 第三十七条第一項第三号リ | 第三十七条第一項第三号ヌ | 第三十七条第一項第三号ル | 第三十七条第一項第三号ヲ | 第三十七条第一項第三号ワ | 第三十七条第一項第三号カ | 第三十七条第一項第三号ヨ | 第三十七条第一項第三号タ | 第三十七条第一項第三号レ | 第三十七条第一項第三号ソ | 第三十七条第一項第三号ツ | 第三十七条第一項第三号ネ | 第三十七条第一項第三号ナ | 第三十七条第一項第三号ラ | 第三十七条第一項第三号ム | 第三十七条第一項第三号ウ | 第三十七条第一項第三号ヰ | 第三十七条第一項第三号ノ | 第三十七条第一項第三号オ | 第三十七条第一項第三号ク | 第三十七条第一項第三号ヤ | 第三十七条第一項第三号マ | 第三十七条第一項第三号ケ | 第三十七条第一項第三号フ | 第三十七条第一項第三号コ | 第三十七条第一項第三号エ | 第三十七条第一項第三号テ | 第三十七条第一項第三号ア | 第三十七条第一項第三号サ | 第三十七条第一項第三号キ | 第三十七条第一項第三号ユ | 第三十七条第一項第三号メ | 第三十七条第一項第三号ミ | 第三十七条第一項第三号シ | 第三十七条第一項第三号ヒ | 第三十七条第一項第三号モ | 第三十七条第一項第三号セ | 第三十七条第一項第三号ス | 第三十七条第一項第三号ン

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分			機器名称	機種	申請回	DB区分	SA区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第三十九条第1項第四号	第四十条第1項第一号	第四十条第1項第二号	第四十条第1項第三号	第四十条第1項第四号	第四十一条第1項第一号	第四十一条第1項第二号	第四十一条第1項第三号	第四十一条第1項第四号	第四十二条第1項	第四十三条第2項	第四十三条第1項第一号（自1.5）	第四十三条第1項第二号（自1.5）	第四十三条第1項第三号（自1.5）	第四十四条第1項	第四十五条第1項	第四十六条第1項	第四十七条第1項	第四十七条第2項	第四十七条第3項	第四十八条第1項	第四十九条第1項	第四十九条第2項	第五十条第1項第一号	第五十条第1項第二号	第五十条第1項第三号	第五十条第2項	第五十一条第1項
2243	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	廃ガス貯留設備	—	—	主要弁[redacted]	主要弁	②-2	—	常設SA	—/(C)	—	—		—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2244	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	廃ガス貯留設備	—	—	安全弁[redacted]	安全弁及び逃し弁	②-2	—	常設SA	—/S	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2245	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	廃ガス貯留設備	—	—	安全弁[redacted]	安全弁及び逃し弁	②-2	—	常設SA	—/S	—	—		—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2246	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	廃ガス貯留設備	—	—	主配管（廃ガス貯留系:臨界）	主配管	②-2	—	常設SA	—/S, C	—	—	流体：廃ガス	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2247	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	廃ガス貯留設備	—	—	主配管（廃ガス貯留系:臨界,廃ガス貯留系:TBP）	主配管	②-2	—	常設SA	—/S	—	—	流体：廃ガス	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2248	放射性廃棄物の廃棄施設	気体廃棄物の廃棄施設	廃ガス貯留設備	—	—	主配管（廃ガス貯留系:臨界,廃ガス貯留系:TBP）	主配管	②-2	—	常設SA	—/(S)	—	—	流体：廃ガス	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2249	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	高レベル廃液供給槽	容器	②-2	安重	常設SA	S, 1.25s/(S), 1.25s	主：高レベル廃液濃縮系 従：代替換気設備 従：代替安全冷却水系	—	[redacted]	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2250	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	高レベル廃液濃縮缶	容器	②-2	安重	常設SA	S, 1.25s/(S), 1.25s	主：高レベル廃液濃縮系 従：代替安全圧縮空気系 従：代替安全冷却水系 従：代替換気設備	—	[redacted]	○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2251	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	高レベル廃液濃縮缶第1セル漏えい液受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2252	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	高レベル廃液濃縮缶福縮器第1セル漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2253	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	減衰器セル漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2254	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	高レベル濃縮廃液分配器セル漏えい液受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2255	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	高レベル廃液供給槽セル漏えい液受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2256	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	漏えい液希釈溶液供給槽	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2257	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	高レベル廃液供給槽	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2258	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	高レベル廃液濃縮缶	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2259	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	高レベル廃液濃縮缶第2セル漏えい液受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2260	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	高レベル廃液濃縮缶福縮器第2セル漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2261	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	高レベル廃液系配管通過第2セル漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2262	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	フラッシュドラム	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2263	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	高レベル濃縮廃液分配器	容器	②-2	安重	—	S/— S, 1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2264	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	高レベル廃液供給槽セル漏えい液スチームジェットポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2265	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	主要弁[redacted]	主要弁	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2266	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	主要弁[redacted]	主要弁	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2267	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	主要弁[redacted]	主要弁	②-2	安重	常設SA	S/(S), 1.25s	主：高レベル廃液濃縮系 従：代替安全冷却水系	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2268	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	主要弁[redacted]	主要弁	②-2	安重	常設SA	S/(S), 1.25s	主：高レベル廃液濃縮系 従：代替安全冷却水系	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2269	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	主要弁[redacted]	主要弁	②-2	安重	常設SA	S/(S), 1.25s	主：高レベル廃液濃縮系 従：代替安全冷却水系	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2270	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	主要弁[redacted]	主要弁	②-2	安重	常設SA	S/(S), 1.25s	主：高レベル廃液濃縮系 従：代替安全冷却水系	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2271	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	主要弁[redacted]	主要弁	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2272	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	主配管（溶液保持系,高レベル廃液処理系）	主配管	②-2	安重	—	B/— S, 1.25s/—	—	—	流体：高レベル廃液	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2273	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	主配管（溶液保持系,貯槽等注水系）	主配管	②-2	安重	常設SA	C/(S), 1.25s B/(S), 1.25s S/(S), 1.25s S, 1.25s/(S), 1.25s	主：高レベル廃液濃縮系 従：代替安全冷却水系	—	流体1：高レベル廃液 流体2：冷却水 流体3：汽水	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2274	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	主配管（崩壊熱除去系：再処理設備本体用）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：冷却水	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2275	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	主配管（崩壊熱除去系：再処理設備本体用,内部ループ通水系,冷却コイル等通水系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S), 1.25s	主：高レベル廃液濃縮系 従：代替安全冷却水系	—	流体1：冷却水 流体2：汽水	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2276	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	主配管（水素掃気系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：圧縮空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2277	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	主配管（水素掃気系,未熟防止掃気系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S), 1.25s	主：高レベル廃液濃縮系 従：代替安全圧縮空気系	—	流体：圧縮空気	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2278	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	主配管（溶液保持系,廃ガス処理系,高レベル廃液処理系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体1：硝酸蒸気 流体2：廃ガス	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2279	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	主配管（溶液保持系,廃ガス処理系,高レベル廃液処理系,蒸発乾固対策用セル導出系,水素対策用セル導出系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S), 1.25s	主：高レベル廃液濃縮系 従：代替換気設備	—	流体1：硝酸蒸気 流体2：廃ガス	○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2280	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	主配管（漏えい液回収系,漏えい拡大防止系）	主配管	②-2	非安重	—	B/— S/—	—	—	流体：硝酸蒸気等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2281	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	主配管（漏えい液回収系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：高レベル廃液	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2282	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	主配管（漏えい液回収系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：蒸気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2283	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	主配管（漏えい液回収系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：硝酸	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2284	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	主配管（崩壊熱除去系：再処理設備本体用,内部ループ通水系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S), 1.25s	主：高レベル廃液濃縮系 従：代替安全冷却水系	—	流体1：冷却水 流体2：汽水	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2285	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	主配管（漏えい拡大防止系）	主配管	②-2	非安重	—	B/—	—	—	流体：硝酸蒸気等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2286	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	主配管（溶液保持系,漏えい液回収系,高レベル廃液処理系）	主配管	②-2	安重	—	S/— S, 1.25s/—	—	—	流体：硝酸蒸気等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2287	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	主配管（漏えい液回収系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：高レベル廃液	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2288	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	温度計保護管加圧設備	容器,主配管,槽類料物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	C/— C-1, 1.25s/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2289	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	高レベル廃液濃縮系	高レベル廃液濃縮缶福縮器	—	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2290	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	アルカリ廃液濃縮系	アルカリ廃液受槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2291	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	アルカリ廃液濃縮系	アルカリ廃液調整槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2292	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	アルカリ廃液濃縮系	アルカリ廃液供給槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2293	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	アルカリ廃液濃縮系	アルカリ廃液濃縮缶	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2294	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	アルカリ廃液濃縮系	アルカリ廃液受槽セル漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2295	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	アルカリ廃液濃縮系	アルカリ廃液調整槽セル漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2296	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	アルカリ廃液濃縮系	アルカリ廃液供給槽セル漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2297	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	アルカリ廃液濃縮系	アルカリ廃液濃縮缶セル漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2298	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	アルカリ廃液濃縮系	アルカリ廃液濃縮缶福縮器セル漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2299	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	アルカリ廃液濃縮系	主配管（溶液保持系,高レベル廃液処理系）	主配管	②-2	非安重	—	B/—	—	—	流体：高レベル廃液	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2300	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	アルカリ廃液濃縮系	主配管（漏えい拡大防止系）	主配管	②-2	非安重	—	B/—	—	—	流体：高レベル廃液	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2301	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	アルカリ廃液濃縮系	主配管（溶液保持系,廃ガス処理系）	主配管	②-2	非安重	—	B/—	—	—	流体：蒸気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2302	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液濃縮設備	アルカリ廃液濃縮系	アルカリ廃液濃縮缶福縮器	—	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2303	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	高レベル濃縮廃液貯蔵系	第1,第2高レベル濃縮廃液一時貯槽	容器	②-2	安重	常設SA	S, 1.25s/(S), 1.25s	主：高レベル濃縮廃液貯蔵系 従：代替換気設備 代替安全圧縮空気系 代替安全冷却水系	—		○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2304	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	高レベル濃縮廃液貯蔵系	第1,第2高レベル濃縮廃液貯槽	容器	②-2	安重	常設SA	S, 1.25s/(S), 1.25s	主：高レベル濃縮廃液貯蔵系 従：代替換気設備 代替安全圧縮空気系 代替安全冷却水系	—		○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | 設備区分 | 機器名称 | 機種 | 申請区分 | DB区分 | SA区分 | 耐震設計 | 兼用（主従） | 共用（主従） | 備考 | 第四条第一項 | 第四条第二項 | 第四条第三項 | 第五条第一項 | 第六条第一項 | 第六条第二項 | 第六条第三項 | 第七条第一項（一次冷却材喪失事故） | 第七条第一項（二次冷却材喪失事故） | 第七条第一項（原子炉冷却材流量喪失事故） | 第七条第一項（原子炉冷却材ポンプ回転数喪失事故） | 第七条第一項（主給水流量喪失事故） | 第七条第一項（全交流動力喪失事故） | 第七条第一項（原子炉冷却材の喪失事故） | 第七条第一項（反応度の異常な投入又は原子炉出力の急激な変化） | 第七条第一項（環境への放射性物質の異常な放出） | 第七条第一項（安全弁及び逃がし弁の誤作動） | 第七条第一項（その他） | 第八条第一項 | 第九条第一項 | 第九条第二項 | 第十条第一項 | 第十一条第一項 | 第十一条第二項 | 第十一条第三項 | 第十一条第四項 | 第十一条第五項 | 第十一条第六項 | 第十一条第七項 | 第十一条第八項 | 第十一条第九項 | 第十一条第十項 | 第十一条第十一項 | 第十一条第十二項 | 第十二条第一項 | 第十二条第二項 | 第十二条第三項 | 第十二条第四項 | 第十二条第五項 | 第十二条第六項 | 第十二条第七項 | 第十二条第八項 | 第十二条第九項 | 第十二条第十項 | 第十二条第十一項 | 第十二条第十二項 | 第十二条第十三項 | 第十二条第十四項 | 第十二条第十五項 | 第十二条第十六項 | 第十二条第十七項 | 第十二条第十八項 | 第十二条第十九項 | 第十二条第二十項 | 第十二条第二十一項 | 第十二条第二十二項 | 第十二条第二十三項 | 第十二条第二十四項 | 第十二条第二十五項 | 第十二条第二十六項 | 第十二条第二十七項 | 第十二条第二十八項 | 第十二条第二十九項 | 第十二条第三十項 | 第十二条第三十一項 | 第十二条第三十二項 | 第十二条第三十三項 | 第十二条第三十四項 | 第十二条第三十五項 | 第十二条第三十六項 | 第十二条第三十七項 | 第十二条第三十八項 | 第十二条第三十九項 | 第十二条第四十項 | 第十二条第四十一項 | 第十二条第四十二項 | 第十二条第四十三項 | 第十二条第四十四項 | 第十二条第四十五項 | 第十二条第四十六項 | 第十二条第四十七項 | 第十二条第四十八項 | 第十二条第四十九項 | 第十二条第五十項 | 第十二条第五十一項 | 第十二条第五十二項 | 第十二条第五十三項 | 第十二条第五十四項 | 第十二条第五十五項 | 第十二条第五十六項 | 第十二条第五十七項 | 第十二条第五十八項 | 第十二条第五十九項 | 第十二条第六十項 | 第十二条第六十一項 | 第十二条第六十二項 | 第十二条第六十三項 | 第十二条第六十四項 | 第十二条第六十五項 | 第十二条第六十六項 | 第十二条第六十七項 | 第十二条第六十八項 | 第十二条第六十九項 | 第十二条第七十項 | 第十二条第七十一項 | 第十二条第七十二項 | 第十二条第七十三項 | 第十二条第七十四項 | 第十二条第七十五項 | 第十二条第七十六項 | 第十二条第七十七項 | 第十二条第七十八項 | 第十二条第七十九項 | 第十二条第八十項 | 第十二条第八十一項 | 第十二条第八十二項 | 第十二条第八十三項 | 第十二条第八十四項 | 第十二条第八十五項 | 第十二条第八十六項 | 第十二条第八十七項 | 第十二条第八十八項 | 第十二条第八十九項 | 第十二条第九十項 | 第十二条第九十一項 | 第十二条第九十二項 | 第十二条第九十三項 | 第十二条第九十四項 | 第十二条第九十五項 | 第十二条第九十六項 | 第十二条第九十七項 | 第十二条第九十八項 | 第十二条第九十九項 | 第十二条第百項 | 第十二条第百一項 | 第十二条第百二項 | 第十二条第百三項 | 第十二条第百四項 | 第十二条第百五項 | 第十二条第百六項 | 第十二条第百七項 | 第十二条第百八項 | 第十二条第百九項 | 第十二条第百十項 | 第十二条第百十一項 | 第十二条第百十二項 | 第十二条第百十三項 | 第十二条第百十四項 | 第十二条第百十五項 | 第十二条第百十六項 | 第十二条第百十七項 | 第十二条第百十八項 | 第十二条第百十九項 | 第十二条第百二十項 | 第十二条第百二十一項 | 第十二条第百二十二項 | 第十二条第百二十三項 | 第十二条第百二十四項 | 第十二条第百二十五項 | 第十二条第百二十六項 | 第十二条第百二十七項 | 第十二条第百二十八項 | 第十二条第百二十九項 | 第十二条第百三十項 | 第十二条第百三十一項 | 第十二条第百三十二項 | 第十二条第百三十三項 | 第十二条第百三十四項 | 第十二条第百三十五項 | 第十二条第百三十六項 | 第十二条第百三十七項 | 第十二条第百三十八項 | 第十二条第百三十九項 | 第十二条第百四十項 | 第十二条第百四十一項 | 第十二条第百四十二項 | 第十二条第百四十三項 | 第十二条第百四十四項 | 第十二条第百四十五項 | 第十二条第百四十六項 | 第十二条第百四十七項 | 第十二条第百四十八項 | 第十二条第百四十九項 | 第十二条第百五十項 | 第十二条第百五十一項 | 第十二条第百五十二項 | 第十二条第百五十三項 | 第十二条第百五十四項 | 第十二条第百五十五項 | 第十二条第百五十六項 | 第十二条第百五十七項 | 第十二条第百五十八項 | 第十二条第百五十九項 | 第十二条第百六十項 | 第十二条第百六十一項 | 第十二条第百六十二項 | 第十二条第百六十三項 | 第十二条第百六十四項 | 第十二条第百六十五項 | 第十二条第百六十六項 | 第十二条第百六十七項 | 第十二条第百六十八項 | 第十二条第百六十九項 | 第十二条第百七十項 | 第十二条第百七十一項 | 第十二条第百七十二項 | 第十二条第百七十三項 | 第十二条第百七十四項 | 第十二条第百七十五項 | 第十二条第百七十六項 | 第十二条第百七十七項 | 第十二条第百七十八項 | 第十二条第百七十九項 | 第十二条第百八十項 | 第十二条第百八十一項 | 第十二条第百八十二項 | 第十二条第百八十三項 | 第十二条第百八十四項 | 第十二条第百八十五項 | 第十二条第百八十六項 | 第十二条第百八十七項 | 第十二条第百八十八項 | 第十二条第百八十九項 | 第十二条第百九十項 | 第十二条第百九十一項 | 第十二条第百九十二項 | 第十二条第百九十三項 | 第十二条第百九十四項 | 第十二条第百九十五項 | 第十二条第百九十六項 | 第十二条第百九十七項 | 第十二条第百九十八項 | 第十二条第百九十九項 | 第十二条第二百項 | 第十二条第二百一項 | 第十二条第二百二項 | 第十二条第二百三項 | 第十二条第二百四項 | 第十二条第二百五項 | 第十二条第二百六項 | 第十二条第二百七項 | 第十二条第二百八項 | 第十二条第二百九項 | 第十二条第二百十項 | 第十二条第二百十一項 | 第十二条第二百十二項 | 第十二条第二百十三項 | 第十二条第二百十四項 | 第十二条第二百十五項 | 第十二条第二百十六項 | 第十二条第二百十七項 | 第十二条第二百十八項 | 第十二条第二百十九項 | 第十二条第二百二十項 | 第十二条第二百二十一項 | 第十二条第二百二十二項 | 第十二条第二百二十三項 | 第十二条第二百二十四項 | 第十二条第二百二十五項 | 第十二条第二百二十六項 | 第十二条第二百二十七項 | 第十二条第二百二十八項 | 第十二条第二百二十九項 | 第十二条第二百三十項 | 第十二条第二百三十一項 | 第十二条第二百三十二項 | 第十二条第二百三十三項 | 第十二条第二百三十四項 | 第十二条第二百三十五項 | 第十二条第二百三十六項 | 第十二条第二百三十七項 | 第十二条第二百三十八項 | 第十二条第二百三十九項 | 第十二条第二百四十項 | 第十二条第二百四十一項 | 第十二条第二百四十二項 | 第十二条第二百四十三項 | 第十二条第二百四十四項 | 第十二条第二百四十五項 | 第十二条第二百四十六項 | 第十二条第二百四十七項 | 第十二条第二百四十八項 | 第十二条第二百四十九項 | 第十二条第二百五十項 | 第十二条第二百五十一項 | 第十二条第二百五十二項 | 第十二条第二百五十三項 | 第十二条第二百五十四項 | 第十二条第二百五十五項 | 第十二条第二百五十六項 | 第十二条第二百五十七項 | 第十二条第二百五十八項 | 第十二条第二百五十九項 | 第十二条第二百六十項 | 第十二条第二百六十一項 | 第十二条第二百六十二項 | 第十二条第二百六十三項 | 第十二条第二百六十四項 | 第十二条第二百六十五項 | 第十二条第二百六十六項 | 第十二条第二百六十七項 | 第十二条第二百六十八項 | 第十二条第二百六十九項 | 第十二条第二百七十項 | 第十二条第二百七十一項 | 第十二条第二百七十二項 | 第十二条第二百七十三項 | 第十二条第二百七十四項 | 第十二条第二百七十五項 | 第十二条第二百七十六項 | 第十二条第二百七十七項 | 第十二条第二百七十八項 | 第十二条第二百七十九項 | 第十二条第二百八十項 | 第十二条第二百八十一項 | 第十二条第二百八十二項 | 第十二条第二百八十三項 | 第十二条第二百八十四項 | 第十二条第二百八十五項 | 第十二条第二百八十六項 | 第十二条第二百八十七項 | 第十二条第二百八十八項 | 第十二条第二百八十九項 | 第十二条第二百九十項 | 第十二条第二百九十一項 | 第十二条第二百九十二項 | 第十二条第二百九十三項 | 第十二条第二百九十四項 | 第十二条第二百九十五項 | 第十二条第二百九十六項 | 第十二条第二百九十七項 | 第十二条第二百九十八項 | 第十二条第二百九十九項 | 第十二条第三百項 | 第十二条第三百一項 | 第十二条第三百二項 | 第十二条第三百三項 | 第十二条第三百四項 | 第十二条第三百五項 | 第十二条第三百六項 | 第十二条第三百七項 | 第十二条第三百八項 | 第十二条第三百九項 | 第十二条第三百十項 | 第十二条第三百十一項 | 第十二条第三百十二項 | 第十二条第三百十三項 | 第十二条第三百十四項 | 第十二条第三百十五項 | 第十二条第三百十六項 | 第十二条第三百十七項 | 第十二条第三百十八項 | 第十二条第三百十九項 | 第十二条第三百二十項 | 第十二条第三百二十一項 | 第十二条第三百二十二項 | 第十二条第三百二十三項 | 第十二条第三百二十四項 | 第十二条第三百二十五項 | 第十二条第三百二十六項 | 第十二条第三百二十七項 | 第十二条第三百二十八項 | 第十二条第三百二十九項 | 第十二条第三百三十項 | 第十二条第三百三十一項 | 第十二条第三百三十二項 | 第十二条第三百三十三項 | 第十二条第三百三十四項 | 第十二条第三百三十五項 | 第十二条第三百三十六項 | 第十二条第三百三十七項 | 第十二条第三百三十八項 | 第十二条第三百三十九項 | 第十二条第三百四十項 | 第十二条第三百四十一項 | 第十二条第三百四十二項 | 第十二条第三百四十三項 | 第十二条第三百四十四項 | 第十二条第三百四十五項 | 第十二条第三百四十六項 | 第十二条第三百四十七項 | 第十二条第三百四十八項 | 第十二条第三百四十九項 | 第十二条第三百五十項 | 第十二条第三百五十一項 | 第十二条第三百五十二項 | 第十二条第三百五十三項 | 第十二条第三百五十四項 | 第十二条第三百五十五項 | 第十二条第三百五十六項 | 第十二条第三百五十七項 | 第十二条第三百五十八項 | 第十二条第三百五十九項 | 第十二条第三百六十項 | 第十二条第三百六十一項 | 第十二条第三百六十二項 | 第十二条第三百六十三項 | 第十二条第三百六十四項 | 第十二条第三百六十五項 | 第十二条第三百六十六項 | 第十二条第三百六十七項 | 第十二条第三百六十八項 | 第十二条第三百六十九項 | 第十二条第三百七十項 | 第十二条第三百七十一項 | 第十二条第三百七十二項 | 第十二条第三百七十三項 | 第十二条第三百七十四項 | 第十二条第三百七十五項 | 第十二条第三百七十六項 | 第十二条第三百七十七項 | 第十二条第三百七十八項 | 第十二条第三百七十九項 | 第十二条第三百八十項 | 第十二条第三百八十一項 | 第十二条第三百八十二項 | 第十二条第三百八十三項 | 第十二条第三百八十四項 | 第十二条第三百八十五項 | 第十二条第三百八十六項 | 第十二条第三百八十七項 | 第十二条第三百八十八項 | 第十二条第三百八十九項 | 第十二条第三百九十項 | 第十二条第三百九十一項 | 第十二条第三百九十二項 | 第十二条第三百九十三項 | 第十二条第三百九十四項 | 第十二条第三百九十五項 | 第十二条第三百九十六項 | 第十二条第三百九十七項 | 第十二条第三百九十八項 | 第十二条第三百九十九項 | 第十二条第四百項 | 第十二条第四百一項 | 第十二条第四百二項 | 第十二条第四百三項 | 第十二条第四百四項 | 第十二条第四百五項 | 第十二条第四百六項 | 第十二条第四百七項 | 第十二条第四百八項 | 第十二条第四百九項 | 第十二条第四百十項 | 第十二条第四百十一項 | 第十二条第四百十二項 | 第十二条第四百十三項 | 第十二条第四百十四項 | 第十二条第四百十五項 | 第十二条第四百十六項 | 第十二条第四百十七項 | 第十二条第四百十八項 | 第十二条第四百十九項 | 第十二条第四百二十項 | 第十二条第四百二十一項 | 第十二条第四百二十二項 | 第十二条第四百二十三項 | 第十二条第四百二十四項 | 第十二条第四百二十五項 | 第十二条第四百二十六項 | 第十二条第四百二十七項 | 第十二条第四百二十八項 | 第十二条第四百二十九項 | 第十二条第四百三十項 | 第十二条第四百三十一項 | 第十二条第四百三十二項 | 第十二条第四百三十三項 | 第十二条第四百三十四項 | 第十二条第四百三十五項 | 第十二条第四百三十六項 | 第十二条第四百三十七項 | 第十二条第四百三十八項 | 第十二条第四百三十九項 | 第十二条第四百四十項 | 第十二条第四百四十一項 | 第十二条第四百四十二項 | 第十二条第四百四十三項 | 第十二条第四百四十四項 | 第十二条第四百四十五項 | 第十二条第四百四十六項 | 第十二条第四百四十七項 | 第十二条第四百四十八項 | 第十二条第四百四十九項 | 第十二条第四百五十項 | 第十二条第四百五十一項 | 第十二条第四百五十二項 | 第十二条第四百五十三項 | 第十二条第四百五十四項 | 第十二条第四百五十五項 | 第十二条第四百五十六項 | 第十二条第四百五十七項 | 第十二条第四百五十八項 | 第十二条第四百五十九項 | 第十二条第四百六十項 | 第十二条第四百六十一項 | 第十二条第四百六十二項 | 第十二条第四百六十三項 | 第十二条第四百六十四項 | 第十二条第四百六十五項 | 第十二条第四百六十六項 | 第十二条第四百六十七項 | 第十二条第四百六十八項 | 第十二条第四百六十九項 | 第十二条第四百七十項 | 第十二条第四百七十一項 | 第十二条第四百七十二項 | 第十二条第四百七十三項 | 第十二条第四百七十四項 | 第十二条第四百七十五項 | 第十二条第四百七十六項 | 第十二条第四百七十七項 | 第十二条第四百七十八項 | 第十二条第四百七十九項 | 第十二条第四百八十項 | 第十二条第四百八十一項 | 第十二条第四百八十二項 | 第十二条第四百八十三項 | 第十二条第四百八十四項 | 第十二条第四百八十五項 | 第十二条第四百八十六項 | 第十二条第四百八十七項 | 第十二条第四百八十八項 | 第十二条第四百八十九項 | 第十二条第四百九十項 | 第十二条第四百九十一項 | 第十二条第四百九十二項 | 第十二条第四百九十三項 | 第十二条第四百九十四項 | 第十二条第四百九十五項 | 第十二条第四百九十六項 | 第十二条第四百九十七項 | 第十二条第四百九十八項 | 第十二条第四百九十九項 | 第十二条第五百項 | 第十二条第五百一項 | 第十二条第五百二項 | 第十二条第五百三項 | 第十二条第五百四項 | 第十二条第五百五項 | 第十二条第五百六項 | 第十二条第五百七項 | 第十二条第五百八項 | 第十二条第五百九項 | 第十二条第五百十項 | 第十二条第五百十一項 | 第十二条第五百十二項 | 第十二条第五百十三項 | 第十二条第五百十四項 | 第十二条第五百十五項 | 第十二条第五百十六項 | 第十二条第五百十七項 | 第十二条第五百十八項 | 第十二条第五百十九項 | 第十二条第五百二十項 | 第十二条第五百二十一項 | 第十二条第五百二十二項 | 第十二条第五百二十三項 | 第十二条第五百二十四項 | 第十二条第五百二十五項 | 第十二条第五百二十六項 | 第十二条第五百二十七項 | 第十二条第五百二十八項 | 第十二条第五百二十九項 | 第十二条第五百三十項 | 第十二条第五百三十一項 | 第十二条第五百三十二項 | 第十二条第五百三十三項 | 第十二条第五百三十四項 | 第十二条第五百三十五項 | 第十二条第五百三十六項 | 第十二条第五百三十七項 | 第十二条第五百三十八項 | 第十二条第五百三十九項 | 第十二条第五百四十項 | 第十二条第五百四十一項 | 第十二条第五百四十二項 | 第十二条第五百四十三項 | 第十二条第五百四十四項 | 第十二条第五百四十五項 | 第十二条第五百四十六項 | 第十二条第五百四十七項 | 第十二条第五百四十八項 | 第十二条第五百四十九項 | 第十二条第五百五十項 | 第十二条第五百五十一項 | 第十二条第五百五十二項 | 第十二条第五百五十三項 | 第十二条第五百五十四項 | 第十二条第五百五十五項 | 第十二条第五百五十六項 | 第十二条第五百五十七項 | 第十二条第五百五十八項 | 第十二条第五百五十九項 | 第十二条第五百六十項 | 第十二条第五百六十一項 | 第十二条第五百六十二項 | 第十二条第五百六十三項 | 第十二条第五百六十四項 | 第十二条第五百六十五項 | 第十二条第五百六十六項 | 第十二条第五百六十七項 | 第十二条第五百六十八項 | 第十二条第五百六十九項 | 第十二条第五百七十項 | 第十二条第五百七十一項 | 第十二条第五百七十二項 | 第十二条第五百七十三項 | 第十二条第五百七十四項 | 第十二条第五百七十五項 | 第十二条第五百七十六項 | 第十二条第五百七十七項 | 第十二条第五百七十八項 | 第十二条第五百七十九項 | 第十二条第五百八十項 | 第十二条第五百八十一項 | 第十二条第五百八十二項 | 第十二条第五百八十三項 | 第十二条第五百八十四項 | 第十二条第五百八十五項 | 第十二条第五百八十六項 | 第十二条第五百八十七項 | 第十二条第五百八十八項 | 第十二条第五百八十九項 | 第十二条第五百九十項 | 第十二条第五百九十一項 | 第十二条第五百九十二項 | 第十二条第五百九十三項 | 第十二条第五百九十四項 | 第十二条第五百九十五項 | 第十二条第五百九十六項 | 第十二条第五百九十七項 | 第十二条第五百九十八項 | 第十二条第五百九十九項 | 第十二条第六百項 | 第十二条第六百一項 | 第十二条第六百二項 | 第十二条第六百三項 | 第十二条第六百四項 | 第十二条第六百五項 | 第十二条第六百六項 | 第十二条第六百七項 | 第十二条第六百八項 | 第十二条第六百九項 | 第十二条第六百十項 | 第十二条第六百十一項 | 第十二条第六百十二項 | 第十二条第六百十三項 | 第十二条第六百十四項 | 第十二条第六百十五項 | 第十二条第六百十六項 | 第十二条第六百十七項 | 第十二条第六百十八項 | 第十二条第六百十九項 | 第十二条第六百二十項 | 第十二条第六百二十一項 | 第十二条第六百二十二項 | 第十二条第六百二十三項 | 第十二条第六百二十四項 | 第十二条第六百二十五項 | 第十二条第六百二十六項 | 第十二条第六百二十七項 | 第十二条第六百二十八項 | 第十二条第六百二十九項 | 第十二条第六百三十項 | 第十二条第六百三十一項 | 第十二条第六百三十二項 | 第十二条第六百三十三項 | 第十二条第六百三十四項 | 第十二条第六百三十五項 | 第十二条第六百三十六項 | 第十二条第六百三十七項 | 第十二条第六百三十八項 | 第十二条第六百三十九項 | 第十二条第六百四十項 | 第十二条第六百四十一項 | 第十二条第六百四十二項 | 第十二条第六百四十三項 | 第十二条第六百四十四項 | 第十二条第六百四十五項 | 第十二条第六百四十六項 | 第十二条第六百四十七項 | 第十二条第六百四十八項 | 第十二条第六百四十九項 | 第十二条第六百五十項 | 第十二条第六百五十一項 | 第十二条第六百五十二項 | 第十二条第六百五十三項 | 第十二条第六百五十四項 | 第十二条第六百五十五項 | 第十二条第六百五十六項 | 第十二条第六百五十七項 | 第十二条第六百五十八項 | 第十二条第六百五十九項 | 第十二条第六百六十項 | 第十二条第六百六十一項 | 第十二条第六百六十二項 | 第十二条第六百六十三項 | 第十二条第六百六十四項 | 第十二条第六百六十五項 | 第十二条第六百六十六項 | 第十二条第六百六十七項 | 第十二条第六百六十八項 | 第十二条第六百六十九項 | 第十二条第六百七十項 | 第十二条第六百七十一項 | 第十二条第六百七十二項 | 第十二条第六百七十三項 | 第十二条第六百七十四項 | 第十二条第六百七十五項 | 第十二条第六百七十六項 | 第十二条第六百七十七項 | 第十二条第六百七十八項 | 第十二条第六百七十九項 | 第十二条第六百八十項 | 第十二条第六百八十一項 | 第十二条第六百八十二項 | 第十二条第六百八十三項 | 第十二条第六百八十四項 | 第十二条第六百八十五項 | 第十二条第六百八十六項 | 第十二条第六百八十七項 | 第十二条第六百八十八項 | 第十二条第六百八十九項 | 第十二条第六百九十項 | 第十二条第六百九十一項 | 第十二条第六百九十二項 | 第十二条第六百九十三項 | 第十二条第六百九十四項 | 第十二条第六百九十五項 | 第十二条第六百九十六項 | 第十二条第六百九十七項 | 第十二条第六百九十八項 | 第十二条第六百九十九項 | 第十二条第七百項 | 第十二条第七百一項 | 第十二条第七百二項 | 第十二条第七百三項 | 第十二条第七百四項 | 第十二条第七百五項 | 第十二条第七百六項 | 第十二条第七百七項 | 第十二条第七百八項 | 第十二条第七百九項 | 第十二条第七百十項 | 第十二条第七百十一項 | 第十二条第七百十二項 | 第十二条第七百十三項 | 第十二条第七百十四項 | 第十二条第七百十五項 | 第十二条第七百十六項 | 第十二条第七百十七項 | 第十二条第七百十八項 | 第十二条第七百十九項 | 第十二条第七百二十項 | 第十二条第七百二十一項 | 第十二条第七百二十二項 | 第十二条第七百二十三項 | 第十二条第七百二十四項 | 第十二条第七百二十五項 | 第十二条第七百二十六項 | 第十二条第七百二十七項 | 第十二条第七百二十八項 | 第十二条第七百二十九項 | 第十二条第七百三十項 | 第十二条第七百三十一項 | 第十二条第七百三十二項 | 第十二条第七百三十三項 | 第十二条第七百三十四項 | 第十二条第七百三十五項 | 第十二条第七百三十六項 | 第十二条第七百三十七項 | 第十二条第七百三十八項 | 第十二条第七百三十九項 | 第十二条第七百四十項 | 第十二条第七百四十一項 | 第十二条第七百四十二項 | 第十二条第七百四十三項 | 第十二条第七百四十四項 | 第十二条第七百四十五項 | 第十二条第七百四十六項 | 第十二条第七百四十七項 | 第十二条第七百四十八項 | 第十二条第七百四十九項 | 第十二条第七百五十項 | 第十二条第七百五十一項 | 第十二条第七百五十二項 | 第十二条第七百五十三項 | 第十二条第七百五十四項 | 第十二条第七百五十五項 | 第十二条第七百五十六項 | 第十二条第七百五十七項 | 第十二条第七百五十八項 | 第十二条第七百五十九項 | 第十二条第七百六十項 | 第十二条第七百六十一項 | 第十二条第七百六十二項 | 第十二条第七百六十三項 | 第十二条第七百六十四項 | 第十二条第七百六十五項 | 第十二条第七百六十六項 | 第十二条第七百六十七項 | 第十二条第七百六十八項 | 第十二条第七百六十九項 | 第十二条第七百七十項 | 第十二条第七百七十一項 | 第十二条第七百七十二項 | 第十二条第七百七十三項 | 第十二条第七百七十四項 | 第十二条第七百七十五項 | 第十二条第七百七十六項 | 第十二条第七百七十七項 | 第十二条第七百七十八項 | 第十二条第七百七十九項 | 第十二条第七百八十項 | 第十二条第七百八十一項 | 第十二条第七百八十二項 | 第十二条第七百八十三項 | 第十二条第七百八十四項 | 第十二条第七百八十五項 | 第十二条第七百八十六項 | 第十二条第七百八十七項 | 第十二条第七百八十八項 | 第十二条第七百八十九項 | 第十二条第七百九十項 | 第十二条第七百九十一項 | 第十二条第七百九十二項 | 第十二条第七百九十三項 | 第十二条第七百九十四項 | 第十二条第七百九十五項 | 第十二条第七百九十六項 | 第十二条第七百九十七項 | 第十二条第七百九十八項 | 第十二条第七百九十九項 | 第十二条第八百項 | 第十二条第八百一項 | 第十二条第八百二項 | 第十二条第八百三項 | 第十二条第八百四項 | 第十二条第八百五項 | 第十二条第八百六項 | 第十二条第八百七項 | 第十二条第八百八項 | 第十二条第八百九項 | 第十二条第八百十項 | 第十二条第八百十一項 | 第十二条第八百十二項 | 第十二条第八百十三項 | 第十二条第八百十四項 | 第十二条第八百十五項 | 第十二条第八百十六項 | 第十二条第八百十七項 | 第十二条第八百十八項 | 第十二条第八百十九項 | 第十二条第八百二十項 | 第十二条第八百二十一項 | 第十二条第八百二十二項 | 第十二条第八百二十三項 | 第十二条第八百二十四項 | 第十二条第八百二十五項 | 第十二条第八百二十六項 | 第十二条第八百二十七項 | 第十二条第八百二十八項 | 第十二条第八百二十九項 | 第十二条第八百三十項 | 第十二条第八百三十一項 | 第十二条第八百三十二項 | 第十二条第八百三十三項 | 第十二条第八百三十四項 | 第十二条第八百三十五項 | 第十二条第八百三十六項 | 第十二条第八百三十七項 | 第十二条第八百三十八項 | 第十二条第八百三十九項 | 第十二条第八百四十項 | 第十二条第八百四十一項 | 第十二条第八百四十二項 | 第十二条第八百四十三項 | 第十二条第八百四十四項 | 第十二条第八百四十五項 | 第十二条第八百四十六項 | 第十二条第八百四十七項 | 第十二条第八百四十八項 | 第十二条第八百四十九項 | 第十二条第八百五十項 | 第十二条第八百五十一項 | 第十二条第八百五十二項 | 第十二条第八百五十三項 | 第十二条第八百五十四項 | 第十二条第八百五十五項 | 第十二条第八百五十六項 | 第十二条第八百五十七項 | 第十二条第八百五十八項 | 第十二条第八百五十九項 | 第十二条第八百六十項 | 第十二条第八百六十一項 | 第十二条第八百六十二項 | 第十二条第八百六十三項 | 第十二条第八百六十四項 | 第十二条第八百六十五項 | 第十二条第八百六十六項 | 第十二条第八百六十七項 | 第十二条第八百六十八項 | 第十二条第八百六十九項 | 第十二条第八百七十項 | 第十二条第八百七十一項 | 第十二条第八百七十二項 | 第十二条第八百七十三項 | 第十二条第八百七十四項 | 第十二条第八百七十五項 | 第十二条第八百七十六項 | 第十二条第八百七十七項 | 第十二条第八百七十八項 | 第十二条第八百七十九項 | 第十二条第八百八十項 | 第十二条第八百八十一項 | 第十二条第八百八十二項 | 第十二条第八百八十三項 | 第十二条第八百八十四項 | 第十二条第八百八十五項 | 第十二条第八百八十六項 | 第十二条第八百八十七項 | 第十二条第八百八十八項 | 第十二条第八百八十九項 | 第十二条第八百九十項 | 第十二条第八百九十一項 | 第十二条第八百九十二項 | 第十二条第八百九十三項 | 第十二条第八百九十四項 | 第十二条第八百九十五項 | 第十二条第八百九十六項 | 第十二条第八百九十七項 | 第十二条第八百九十八項 | 第十二条第八百九十九項 | 第十二条第九百項 | 第十二条第九百一項 | 第十二条第九百二項 | 第十二条第九百三項 | 第十二条第九百四項 | 第十二条第九百五項 | 第十二条第九百六項 | 第十二条第九百七項 | 第十二条第九百八項 | 第十二条第九百九項 | 第十二条第九百十項 | 第十二条第九百十一項 | 第十二条第九百十二項 | 第十二条第九百十三項 | 第十二条第九百十四項 | 第十二条第九百十五項 | 第十二条第九百十六項 | 第十二条第九百十七項 | 第十二条第九百十八項 | 第十二条第九百十九項 | 第十二条第九百二十項 | 第十二条第九百二十一項 | 第十二条第九百二十二項 | 第十二条第九百二十三項 | 第十二条第九百二十四項 | 第十二条第九百二十五項 | 第十二条第九百二十六項 | 第十二条第九百二十七項 | 第十二条第九百二十八項 | 第十二条第九百二十九項 | 第十二条第九百三十項 | 第十二条第九百三十一項 | 第十二条第九百三十二項 | 第十二条第九百三十三項 | 第十二条第九百三十四項 | 第十二条第九百三十五項 | 第十二条第九百三十六項 | 第十二条第九百三十七項 | 第十二条第九百三十八項 | 第十二条第九百三十九項 | 第十二条第九百四十項 | 第十二条第九百四十一項 | 第十二条第九百四十二項 | 第十二条第九百四十三項 | 第十二条第九百四十四項 | 第十二条第九百四十五項 | 第十二条第九百四十六項 | 第十二条第九百四十七項 | 第十二条第九百四十八項 | 第十二条第九百四十九項 | 第十二条第九百五十項 | 第十二条第九百五十一項 | 第十二条第九百五十二項 | 第十二条第九百五十三項 | 第十二条第九百五十四項 | 第十二条第九百五十五項 | 第十二条第九百五十六項 | 第十二条第九百五十七項 | 第十二条第九百五十八項 | 第十二条第九百五十九項 | 第十二条第九百六十項 | 第十二条第九百六十一項 | 第十二条第九百六十二項 | 第十二条第九百六十三項 | 第十二条第九百六十四項 | 第十二条第九百六十五項 | 第十二条第九百六十六項 | 第十二条第九百六十七項 | 第十二条第九百六十八項 | 第十二条第九百六十九項 | 第十二条第九百七十項 | 第十二条第九百七十一項 | 第十二条第九百七十二項 | 第十二条第九百七十三項 | 第十二条第九百七十四項 | 第十二条第九百七十五項 | 第十二条第九百七十六項 | 第十二条第九百七十七項 | 第十二条第九百七十八項 | 第十二条第九百七十九項 | 第十二条第九百八十項 | 第十二条第九百八十一項 | 第十二条第九百八十二項 | 第十二条第九百八十三項 | 第十二条第九百八十四項 | 第十二条第九百八十五項 | 第十二条第九百八十六項 | 第十二条第九百八十七項 | 第十二条第九百八十八項 | 第十二条第九百八十九項 | 第十二条第九百九十項 | 第十二条第九百九十一項 | 第十二条第九百九十二項 | 第十二条第九百九十三項 | 第十二条第九百九十四項 | 第十二条第九百九十五項 | 第十二条第九百九十六項 | 第十二条第九百九十七項 | 第十二条第九百九十八項 | 第十二条第九百九十九項 | 第十二条第千項 | 第十二条第千一項 | 第十二条第千二項 | 第十二条第千三項 | 第十二条第千四項 | 第十二条第千五項 | 第十二条第千六項 | 第十二条第千七項 | 第十二条第千八項 | 第十二条第千九項 | 第十二条第千十項 | 第十二条第千十一項 | 第十二条第千十二項 | 第十二条第千十三項 | 第十二条第千十四項 | 第十二条第千十五項 | 第十二条第千十六項 | 第十二条第千十七項 | 第十二条第千十八項 | 第十二条第千十九項 | 第十二条第千二十項 | 第十二条第千二十一項 | 第十二条第千二十二項 | 第十二条第千二十三項 | 第十二条第千二十四項 | 第十二条第千二十五項 | 第十二条第千二十六項 | 第十二条第千二十七項 | 第十二条第千二十八項 | 第十二条第千二十九項 | 第十二条第千三十項 | 第十二条第千三十一項 | 第十二条第千三十二項 | 第十二条第千三十三項 | 第十二条第千三十四項 | 第十二条第千三十五項 | 第十二条第千三十六項 | 第十二条第千三十七項 | 第十二条第千三十八項 | 第十二条第千三十九項 | 第十二条第千四十項 | 第十二条第千四十一項 | 第十二条第千四十二項 | 第十二条第千四十三項 | 第十二条第千四十四項 | 第十二条第千四十五項 | 第十二条第千四十六項 | 第十二条第千四十七項 | 第十二条第千四十八項 | 第十二条第千四十九項 | 第十二条第千五十項 | 第十二条第千五十一項 | 第十二条第千五十二項 | 第十二条第千五十三項 | 第十二条第千五十四項 | 第十二条第千五十五項 | 第十二条第千五十六項 | 第十二条第千五十七項 | 第十二条第千五十八項 | 第十二条第千五十九項 | 第十二条第千六十項 | 第十二条第千六十一項 | 第十二条第千六十二項 | 第十二条第千六十三項 | 第十二条第千六十四項 | 第十二条第千六十五項 | 第十二条第千六十六項 | 第十二条第千六十七項 | 第十二条第千六十八項 | 第十二条第千六十九項 | 第十二条第千七十項 | 第十二条第千七十一項 | 第十二条第千七十二項 | 第十二条第千七十三項 | 第十二条第千七十四項 | 第十二条第千七十五項 | 第十二条第千七十六項 | 第十二条第千七十七項 | 第十二条第千七十八項 | 第十二条第千七十九項 | 第十二条第千八十項 | 第十二条第千八十一項 | 第十二条第千八十二項 | 第十二条第千八十三項 | 第十二条第千八十四項 | 第十二条第千八十五項 | 第十二条第千八十六項 | 第十二条第千八十七項 | 第十二条第千八十八項 | 第十二条第千八十九項 | 第十二条第千九十項 | 第十二条第千九十一項 | 第十二条第千九十二項 | 第十二条第千九十三項 | 第十二条第千九十四項 | 第十二条第千九十五項 | 第十二条第千九十六項 | 第十二条第千九十七項 | 第十二条第千九十八項 | 第十二条第千九十九項 | 第十二条第二千項 | 第十二条第二千一項 | 第十二条第二千二項 | 第十二条第二千三項 | 第十二条第二千四項 | 第十二条第二千五項 | 第十二条第二千六項 | 第十二条第二千七項 | 第十二条第二千八項 | 第十二条第二千九項 | 第十二条第二千十項 | 第十二条第二千十一項 | 第十二条第二千十二項 | 第十二条第二千十三項 | 第十二条第二千十四項 | 第十二条第二千十五項 | 第十二条第二千十六項 | 第十二条第二千十七項 | 第十二条第二千十八項 | 第十二条第二千十九項 | 第十二条第二千二十項 | 第十二条第二千二十一項 | 第十二条第二千二十二項 | 第十二条第二千二十三項 | 第十二条第二千二十四項 | 第十二条第二千二十五項 | 第十二条第二千二十六項 | 第十二条第二千二十七項 | 第十二条第二千二十八項 | 第十二条第二千二十九項 | 第十二条第二千三十項 | 第十二条第二千三十一項 | 第十二条第二千三十二項 | 第十二条第二千三十三項 | 第十二条第二千三十四項 | 第十二条第二千三十五項 | 第十二条第二千三十六項 | 第十二条第二千三十七項 | 第十二条第二千三十八項 | 第十二条第二千三十九項 | 第十二条第二千四十項 | 第十二条第二千四十一項 | 第十二条第二千四十二項 | 第十二条第二千四十三項 | 第十二条第二千四十四項 | 第十二条第二千四十五項 | 第十二条第二千四十六項 | 第十二条第二千四十七項 | 第十二条第二千四十八項 | 第十二条第二千四十九項 | 第十二条第二千五十項 | 第十二条第二千五十一項 | 第十二条第二千五十二項 | 第十二条第二千五十三項 | 第十二条第二千五十四項 | 第十二条第二千五十五項 | 第十二条第二千五十六項 | 第十二条第二千五十七項 | 第十二条第二千五十八項 | 第十二条第二千五十九項 | 第十二条第二千六十項 | 第十二条第二千六十一項 | 第十二条第二千六十二項 | 第十二条

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分	設備区分	機器名称	機種	申請区	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考
2305	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	高レベル廃液貯蔵タンク	放射性配管分岐セル漏えい液受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	—
2306	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	高レベル濃縮廃液貯槽第1,第2セル漏えい液受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—
2307	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	高レベル濃縮廃液一時貯槽セル漏えい液受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—
2308	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	分配第1セル漏えい液受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—
2309	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	高レベル濃縮廃液貯槽	第1,第2高レベル濃縮廃液分配器	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	—
2310	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	高レベル濃縮廃液貯槽	ATO6配管収納容器1	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—
2311	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	高レベル濃縮廃液貯槽	ATO6配管収納容器2	容器	②-2	非安重	—	B-2/—	—	—
2312	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	高レベル濃縮廃液貯槽	ATO6漏えい液受皿1	容器	②-2	非安重	—	B-2/—	—	—
2313	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	高レベル濃縮廃液貯槽	ATO6漏えい液受皿2	容器	②-2	非安重	—	C-1/—	—	—
2314	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	高レベル濃縮廃液貯槽	高レベル濃縮廃液貯槽第1,第2セル漏えい液受皿 スチームジェットポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	S/—	—	—
2315	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	高レベル濃縮廃液	高レベル濃縮廃液一時貯槽セル漏えい液受皿　スチームジェットポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	S/—	—	—	—
2316	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	主配管（高レベル廃液処理系）	主配管	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	気体：放射性廃液
2317	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	高レベル濃縮廃液貯槽	主配管（水素掃気系，未熱防止掃気系，貯槽等注水系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.25s	主：高レベル濃縮廃液貯槽系 従：代替安全圧縮空気系 代替安全冷却水系	—	気体1：圧縮空気 気体2：汽水
2318	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	高レベル濃縮廃液貯槽	主配管（屋よう部貯槽掃気系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	気体：放射性廃液
2319	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	高レベル濃縮廃液貯槽	主配管（屋よう部貯槽掃気系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	気体：蒸気
2320	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	高レベル濃縮廃液貯槽	主配管（屋よう部貯槽掃気系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	気体：水素ガス（掃水）
2321	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	高レベル濃縮廃液貯槽	主配管（高レベル廃液処理系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	気体：放射性廃液
2322	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	高レベル濃縮廃液貯槽	主配管（屋よう部入口ふさ止め）	主配管	②-2	非安重	—	B-1/—	—	—	気体：放射性廃液
2323	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	高レベル濃縮廃液貯槽	主配管（屋よう部入口ふさ止め）	主配管	②-2	非安重	—	C/—	—	—	気体：放射性廃液
2324	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	不溶解残渣廃液貯蔵系	第1,第2不溶解残渣廃液一時貯槽	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—
2325	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	不溶解残渣廃液貯蔵系	第1,第2不溶解残渣廃液貯槽	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—
2326	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	不溶解残渣廃液貯蔵系	不溶解残渣廃液一時貯槽セル漏えい液受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—
2327	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	不溶解残渣廃液貯蔵系	不溶解残渣廃液貯槽第1,第2セル漏えい液受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—
2328	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	不溶解残渣廃液貯蔵系	不溶解残渣廃液一時貯槽セル漏えい液受皿1スチームジェットポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	S/—	—	—
2329	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	不溶解残渣廃液貯蔵系	不溶解残渣廃液貯槽第1,第2セル漏えい液受皿スチームジェットポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	S/—	—	—
2330	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	不溶解残渣廃液貯蔵系	主配管（高レベル廃液処理系）	主配管	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	気体：不溶解残渣廃液
2331	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	不溶解残渣廃液貯蔵系	主配管（水素掃気系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	気体：安全圧縮空気
2332	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	不溶解残渣廃液貯蔵系	主配管（屋よう部貯槽掃気系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	気体：不溶解残渣廃液
2333	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	不溶解残渣廃液貯蔵系	主配管（屋よう部貯槽掃気系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	気体：安全圧縮空気
2334	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	不溶解残渣廃液貯蔵系	主配管（屋よう部貯槽掃気系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	気体：水素ガス（掃水）
2335	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	不溶解残渣廃液貯蔵系	主配管（屋よう部貯槽掃気系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	気体：不溶解残渣廃液
2336	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	不溶解残渣廃液貯蔵系	主配管（屋よう部貯槽掃気系）	主配管	②-2	非安重	—	B-1/—	—	—	気体：不溶解残渣廃液
2337	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	アルカリ濃縮廃液貯蔵系	アルカリ濃縮廃液貯槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—
2338	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	アルカリ濃縮廃液貯蔵系	アルカリ濃縮廃液貯槽セル漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—
2339	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	アルカリ濃縮廃液貯蔵系	主配管（高レベル廃液処理系）	主配管	②-2	非安重	—	B-2/—	—	—	気体：アルカリ濃縮廃液
2340	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	共用貯蔵系	高レベル廃液共用貯槽	容器	②-2	安重	常設SA	S，1.25s/(S)，1.25s	主：共用貯蔵系 従：代替格납容器 代替安全圧縮空気系 代替安全冷却水系	—
2341	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	共用貯蔵系	高レベル廃液共用貯槽セル漏えい液受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—
2342	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	共用貯蔵系	高レベル廃液共用貯槽セル漏えい液受皿スチームジェットポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	S/—	—	—
2343	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	共用貯蔵系	主配管（高レベル廃液処理系）	主配管	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	気体：放射性廃液
2344	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	共用貯蔵系	主配管（水素掃気系，未熱防止掃気系，貯槽等注水系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.25s	主：共用貯蔵系 従：代替安全圧縮空気系 代替安全冷却水系	—	気体1：圧縮空気 気体2：汽水
2345	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	共用貯蔵系	主配管（屋よう部貯槽掃気系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	気体：放射性廃液
2346	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	共用貯蔵系	主配管（屋よう部貯槽掃気系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	気体：蒸気
2347	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	共用貯蔵系	主配管（屋よう部貯槽掃気系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	気体：水素ガス（掃水）
2348	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	共用貯蔵系	主配管（高レベル廃液処理系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—
2349	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	共用貯蔵系	主配管（高レベル廃液処理系）	主配管	②-2	非安重	—	B-2/—	—	—	気体：放射性廃液
2350	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	第１低レベル廃液処理系	—	常陽水受槽	容器	②-2	非安重	—	C/—	—	—
2351	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	第１低レベル廃液処理系	—	低レベル含塩廃液受槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—
2352	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	第１低レベル廃液処理系	—	輸低レベル廃液受槽	容器	②-2	非安重	—	C/—	—	—
2353	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	第１低レベル廃液処理系	—	輸低レベル含塩廃液受槽	容器	②-2	非安重	—	C/—	—	—
2354	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	第１低レベル廃液処理系	—	輸低レベル含塩廃液受槽	容器	②-2	非安重	—	C/—	—	—
2355	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	第１低レベル廃液処理系	—	輸低レベル含塩廃液受槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—
2356	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	第１低レベル廃液処理系	—	ATO1/ATO2漏えい液受皿1	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—
2357	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	第１低レベル廃液処理系	—	ATO1/ATO2漏えい液受皿2	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—
2358	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	第１低レベル廃液処理系	—	ATO2/ATO3漏えい液受皿1	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—
2359	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	第１低レベル廃液処理系	—	ATO3漏えい液受皿1	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—
2360	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	第１低レベル廃液処理系	—	ATO2漏えい液受皿3	容器	②-2	非安重	—	C/—	—	—
2361	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	第１低レベル廃液処理系	—	ATO2/ATO3漏えい液受皿2	容器	②-2	非安重	—	C/—	—	—
2362	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	第１低レベル廃液処理系	—	ATO1漏えい液受皿1	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—
2363	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	第１低レベル廃液処理系	—	輸低レベル廃液受槽	容器	②-2	非安重	—	C/—	—	—
2364	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	第１低レベル廃液処理系	—	低レベル廃液受槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—
2365	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	第１低レベル廃液処理系	—	低レベル廃液受槽漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—
2366	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	第１低レベル廃液処理系	—	低レベル廃液受槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—
2367	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	第１低レベル廃液処理系	—	第1低レベル第2廃液受槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—
2368	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	第１低レベル廃液処理系	—	濃縮廃液受槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—
2369	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	第１低レベル廃液処理系	—	濃縮廃液貯槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—
2370	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	第１低レベル廃液処理系	—	輸低レベル含塩廃液受槽	容器	②-2	非安重	—	C/—	—	—
2371	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	第１低レベル廃液処理系	—	第1低レベル廃液蒸発缶	容器	②-2	非安重	—	B-1/—	—	—
2372	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	第１低レベル廃液処理系	—	第1低レベル第1凝縮受槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—
2373	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	第１低レベル廃液処理系	—	第１低レベル凝縮水受槽	容器	②-2	非安重	—	C/—	—	—
2374	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	第１低レベル廃液処理系	—	放射性配管分岐室漏えい液受皿１	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—
2375	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	第１低レベル廃液処理系	—	放射性配管分岐室漏えい液受皿２	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—
2376	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	第１低レベル廃液処理系	—	放射性配管分岐室漏えい液受皿３	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—
2377	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	第１低レベル廃液処理系	—	第１低レベル第２廃液受槽室漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—
2378	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	第１低レベル廃液処理系	—	第１低レベル廃液蒸発缶室漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—
2379	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	第１低レベル廃液処理系	—	第１低レベル濃縮廃液貯槽室漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—
2380	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	第１低レベル廃液処理系	—	常陽受槽室ベント漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—
2381	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	第１低レベル廃液処理系	—	主配管（溶液保持系，低レベル廃液処理系）	主配管	②-2	非安重	—	C/—	—	—	気体：クラン気ぴアルトニウム生成ふ囲気
2382	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	第１低レベル廃液処理系	—	主配管（低レベル廃液処理系）	主配管	②-2	非安重	—	B，C/—	—	—	気体：低レベル廃液
2383	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	第１低レベル廃液処理系	—	主配管（低レベル廃液処理系）	主配管	②-2	非安重	—	C/—	—	—	液体：低レベル廃液
2384	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	第１低レベル廃液処理系	—	主配管（低レベル廃液処理系）	主配管	②-2	非安重	—	C/—	—	—	気体：低レベル廃液
2385	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	第１低レベル廃液処理系	—	主配管（屋よう部入口ふさ止）	主配管	②-2	非安重	—	C/—	—	—	気体：低レベル含塩廃液等
2386	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	第１低レベル廃液処理系	—	主配管（低レベル廃液処理系）	主配管	②-2	非安重	—	B/—	—	—	気体：低レベル廃液
2387	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	第１低レベル廃液処理系	—	主配管（屋よう部入口ふさ止）	主配管	②-2	非安重	—	C/—	—	—	気体：低レベル含塩廃液等
2388	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	第１低レベル廃液処理系	—	主配管（低レベル廃液処理系）	主配管	②-2	非安重	—	C/—	—	—	気体：低レベル廃液
2389	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	第１低レベル廃液処理系	—	主配管（低レベル廃液処理系）	主配管	②-2	非安重	—	B，C/—	—	—	気体：低レベル廃液
2390	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	第１低レベル廃液処理系	—	主配管（屋よう部入口ふさ止）	主配管	②-2	非安重	—	B/—	—	—	気体：低レベル含塩廃液等
2391	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	第１低レベル廃液処理系	—	漏えい液受皿	—	②-2	非安重	—	B/—	—	—	[redacted]
2392	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	第１低レベル廃液処理系	—	漏えい液受皿	—	②-2	非安重	—	B/—	—	—	[redacted]
2393	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	第２低レベル廃液処理系	—	輸低レベル無塩廃液受槽	容器	②-2	非安重	—	C/—	—	—
2394	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	第２低レベル廃液処理系	—	輸低レベル無塩廃液受槽	容器	②-2	非安重	—	C/—	—	—
2395	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	第２低レベル廃液処理系	—	輸低レベル無塩廃液受槽	容器	②-2	非安重	—	C/—	—	—
2396	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	第２低レベル廃液処理系	—	第2低レベル廃液蒸発缶	容器	②-2	非安重	—	B-1/—	—	—
2397	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	第２低レベル廃液処理系	—	第2低レベル廃液受槽	容器	②-2	非安重	—	C/—	—	—
2398	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	第２低レベル廃液処理系	—	第2低レベル凝縮水受槽	容器	②-2	非安重	—	C/—	—	—
2399	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	第２低レベル廃液処理系	—	主配管（低レベル廃液処理系）	主配管	②-2	非安重	—	C/—	—	—	液体：低レベル廃液
2400	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	第２低レベル廃液処理系	—	主配管（低レベル廃液処理系）	主配管	②-2	非安重	—	C/—	—	—	気体：低レベル廃液
2401	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	第２低レベル廃液処理系	—	主配管（低レベル廃液処理系）	主配管	②-2	非安重	—	B，C/—	—	—	気体：低レベル廃液
2402	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	第２低レベル廃液処理系	—	主配管（屋よう部入口ふさ止）	主配管	②-2	非安重	—	C/—	—	—	気体：低レベル廃液
2403	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	洗濯廃液処理系	—	洗濯廃液ろ過装置	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—
2404	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	キャスク内除水受槽	容器	①	非安重	—	B/—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分	設備区分	機器名称	機種	申請回	DB区分	SA区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第二十九条第一項第四号	第四十条第一項第一号	第四十条第一項第四号	第四十条第一項第五号	第四十条第一項第六号	第四十条第一項第七号	第四十条第一項第八号	第四十条第一項第九号	第四十一条第一項	第四十二条第一項	第四十二条第一項第一号	第四十二条第一項第二号（一）及び（二）ロ（一）a（a）（1）（i）（ⅰ）a	第四十二条第一項第二号（一）及び（二）ロ（一）a（a）（1）（i）（ⅰ）b	第四十二条第一項第四号	第四十四条第一項	第四十五条第一項	第四十六条第一項	第四十七条第一項	第四十七条第二項	第四十七条第三項	第四十八条第一項	第四十九条第一項	第四十九条第二項	第五十条第一項	第五十条第一項第一号	第五十条第一項第二号	第五十条第一項第三号	第五十条第一項第四号	第五十条第一項第五号	第五十一条第一項	第五十一条第二項	第五十一条第四項
2305	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	高レベル廃液貯蔵設備	高レベル濃縮廃液貯蔵系	放射性配管分岐セル漏えい液受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2306	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	高レベル廃液貯蔵設備	高レベル濃縮廃液貯槽第1, 第2セル漏えい液受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2307	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	高レベル廃液貯蔵設備	高レベル濃縮廃液一時貯槽セル漏えい液受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2308	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	高レベル廃液貯蔵設備	分配器セル漏えい液受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2309	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	高レベル廃液貯蔵設備	高レベル濃縮廃液供給配器	第1, 第2高レベル濃縮廃液分配器	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2310	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	高レベル廃液貯蔵設備	AT06配管収納容器1	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2311	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	高レベル廃液貯蔵設備	AT06配管収納容器2	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2312	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	高レベル廃液貯蔵設備	AT06漏えい液受皿1	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2313	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	高レベル廃液貯蔵設備	AT06漏えい液受皿2	容器	②-2	非安重	—	C-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2314	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	高レベル廃液貯蔵設備	高レベル濃縮廃液貯槽第1, 第2セル漏えい液受皿スチームジェットポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2315	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	高レベル廃液貯蔵設備	高レベル濃縮廃液一時貯槽セル漏えい液受皿 スチームジェットポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2316	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	高レベル濃縮廃液貯蔵系	主配管（高レベル廃液処理系）	主配管	②-2	安重	—	S, 1.25s/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2317	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	高レベル濃縮廃液貯蔵系	主配管（水素掃気系、未然防止掃気系、貯槽等注水系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S), 1.25s	主：高レベル濃縮廃液貯蔵系 従：代替安全圧縮空気系 代替安全冷却水系	—	—	気体1：圧縮空気 気体2：汽水	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2318	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	高レベル濃縮廃液貯蔵系	主配管（高レベル濃縮廃液貯槽）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	—	気体：放射性廃液	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2319	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	高レベル濃縮廃液貯蔵系	主配管（廃ガス供給系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	—	気体：乾燥空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2320	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	高レベル濃縮廃液貯蔵系	主配管（廃ガス供給系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	—	気体：希釈水（純水）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2321	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	高レベル濃縮廃液貯蔵系	主配管（高レベル廃液処理系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	—	気体：放射性廃液	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2322	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	高レベル濃縮廃液貯蔵系	主配管（廃ガス供給系）	主配管	②-2	非安重	—	S/—	—	—	—	気体：放射性廃液	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2323	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	高レベル濃縮廃液貯蔵系	主配管（廃ガス供給系）	主配管	②-2	非安重	—	C/—	—	—	—	気体：放射性廃液	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2324	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	不溶解残渣廃液貯蔵系	第1, 第2不溶解残渣廃液一時貯槽	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2325	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	不溶解残渣廃液貯蔵系	第1, 第2不溶解残渣廃液貯槽	容器	②-2	安重	—	S, 1.25s/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2326	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	不溶解残渣廃液貯蔵系	不溶解残渣廃液一時貯槽セル漏えい液受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2327	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	不溶解残渣廃液貯蔵系	不溶解残渣廃液貯槽第1, 第2セル漏えい液受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2328	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	不溶解残渣廃液貯蔵系	不溶解残渣廃液一時貯槽セル漏えい液受皿スチームジェットポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2329	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	不溶解残渣廃液貯蔵系	不溶解残渣廃液貯槽第1, 第2セル漏えい液受皿スチームジェットポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2330	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	不溶解残渣廃液貯蔵系	主配管（高レベル廃液処理系）	主配管	②-2	安重	—	S, 1.25s/—	—	—	—	気体：不溶解残渣廃液	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2331	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	不溶解残渣廃液貯蔵系	主配管（水素掃気系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	—	気体：安全圧縮空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2332	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	不溶解残渣廃液貯蔵系	主配管（廃ガス供給系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	—	気体：不溶解残渣廃液	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2333	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	不溶解残渣廃液貯蔵系	主配管（廃ガス供給系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	—	気体：安全冷気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2334	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	不溶解残渣廃液貯蔵系	主配管（廃ガス供給系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	—	気体：希釈水（純水）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2335	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	不溶解残渣廃液貯蔵系	主配管（廃ガス供給系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	—	気体：不溶解残渣廃液	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2336	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	不溶解残渣廃液貯蔵系	主配管（廃ガス供給系）	主配管	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	気体：不溶解残渣廃液	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2337	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	アルカリ濃縮廃液貯蔵系	アルカリ濃縮廃液貯槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2338	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	アルカリ濃縮廃液貯蔵系	アルカリ濃縮廃液貯槽セル漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2339	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	アルカリ濃縮廃液貯蔵系	主配管（高レベル廃液処理系）	主配管	②-2	非安重	—	B/②—	—	—	—	気体：アルカリ濃縮廃液	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2340	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	共用貯蔵系	高レベル廃液共用貯槽	容器	②-2	安重	常設SA	S, 1.25s/(S), 1.25s	主：共用貯蔵系 従：代替無人設備 代替安全圧縮空気系 代替安全冷却水系	—	○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2341	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	共用貯蔵系	高レベル廃液共用貯槽セル漏えい液受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2342	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	共用貯蔵系	高レベル廃液共用貯槽セル漏えい液受皿スチームジェットポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2343	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	共用貯蔵系	主配管（高レベル廃液処理系）	主配管	②-2	安重	—	S, 1.25s/—	—	—	—	気体：放射性廃液	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2344	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	共用貯蔵系	主配管（水素掃気系、未然防止掃気系、貯槽等注水系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S), 1.25s	主：共用貯蔵系 従：代替安全圧縮空気系 代替安全冷却水系	—	気体1：圧縮空気 気体2：汽水	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2345	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	共用貯蔵系	主配管（廃ガス供給系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	—	気体：放射性廃液	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2346	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	共用貯蔵系	主配管（廃ガス供給系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	—	気体：希釈水	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2347	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	共用貯蔵系	主配管（廃ガス供給系）	主配管	②-2	非安重	—	C/—	—	—	—	気体：放射性廃液	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2348	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	共用貯蔵系	主配管（廃ガス供給系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2349	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液処理設備	高レベル廃液貯蔵設備	共用貯蔵系	主配管（高レベル廃液処理系）	主配管	②-2	非安重	—	B/②—	—	—	—	気体：放射性廃液	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2350	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	第１低レベル廃液処理系	—	常環水受槽	容器	②-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2351	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	第１低レベル廃液処理系	—	低レベル含塩廃液受槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2352	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	第１低レベル廃液処理系	—	極低レベル廃液受槽	容器	②-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2353	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	第１低レベル廃液処理系	—	極低レベル含塩廃液受槽	容器	②-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2354	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	第１低レベル廃液処理系	—	極低レベル含塩廃液受槽	容器	②-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2355	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	第１低レベル廃液処理系	—	極低レベル含塩廃液受槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2356	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	第１低レベル廃液処理系	—	AT01/AT02漏えい液受皿1	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2357	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	第１低レベル廃液処理系	—	AT01/AT02漏えい液受皿2	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2358	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	第１低レベル廃液処理系	—	AT02/AT03漏えい液受皿1	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2359	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	第１低レベル廃液処理系	—	AT02漏えい液受皿1	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2360	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	第１低レベル廃液処理系	—	AT02漏えい液受皿3	容器	②-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2361	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	第１低レベル廃液処理系	—	AT02/AT03漏えい液受皿2	容器	②-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2362	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	第１低レベル廃液処理系	—	AT03漏えい液受皿1	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2363	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	第１低レベル廃液処理系	—	極低レベル廃液受槽	容器	②-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2364	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	第１低レベル廃液処理系	—	低レベル廃液受槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2365	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	第１低レベル廃液処理系	—	低レベル廃液受槽漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2366	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	第１低レベル廃液処理系	—	低レベル廃液受槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2367	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	第１低レベル廃液処理系	—	第1低レベル第2廃液受槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2368	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	第１低レベル廃液処理系	—	濃縮廃液受槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2369	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	第１低レベル廃液処理系	—	濃縮廃液貯槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2370	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	第１低レベル廃液処理系	—	極低レベル含塩廃液受槽	容器	②-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2371	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	第１低レベル廃液処理系	—	第1低レベル廃液蒸発缶	容器	②-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2372	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	第１低レベル廃液処理系	—	第1低レベル第1廃液受槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2373	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	第１低レベル廃液処理系	—	第１低レベル凝縮水受槽	容器	②-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2374	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	第１低レベル廃液処理系	—	放射性配管分岐室漏えい液受皿１	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2375	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	第１低レベル廃液処理系	—	放射性配管分岐室漏えい液受皿２	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2376	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	第１低レベル廃液処理系	—	放射性配管分岐室漏えい液受皿３	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2377	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	第１低レベル廃液処理系	—	第１低レベル第２廃液受槽室漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2378	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	第１低レベル廃液処理系	—	第１低レベル廃液蒸発缶室漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2379	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	第１低レベル廃液処理系	—	第１低レベル濃縮廃液貯槽室漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2380	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	第１低レベル廃液処理系	—	極低レベル廃ガス漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2381	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	第１低レベル廃液処理系	—	主配管（設計条件B, 低レベル廃液処理系）	主配管	②-2	非安重	—	C/—	—	—	—	気体：クラン及びグルトニウム土含む固体	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分			機器名称	機種	申請回	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第四条第1項	第四条第2項	第四条第3項	第五条第1項（注1）	第六条第1項	第六条第2項	第六条第3項	第七条第1項（注2）	第八条第1項（注3）	第八条第2項（注3）	第八条第3項（注3）	第九条第1項	第十条第1項	第十条第1項第一号	第十条第1項第二号	第十条第1項第三号	第十条第1項第四号	第十条第1項第五号	第十条第1項第六号	第十条第1項第七号	第十条第1項第八号	第十条第1項第九号イ	第十条第1項第九号ロ	第十条第1項第九号ハ	第十一条第1項	第十一条第2項	第十一条第3項	第十一条第4項	第十一条第5項	第十一条第6項	第十一条第7項	第十一条第8項	第十一条第9項	第十一条第10項	第十一条第11項	第十一条第12項	第十二条第1項	第十三条第1項	第十四条第1項第一号	第十四条第1項第二号	第十四条第1項第三号	第十五条第1項	第十六条第1項	第十六条第2項	第十六条第3項	第十六条第4項	第十六条第5項	第十七条第1項第一号	第十七条第1項第二号イ	第十七条第1項第二号ロ	第十七条第1項第二号ハ	第十七条第1項第三号イ	第十七条第1項第三号ロ	第十七条第1項第三号ハ	第十七条第1項第三号ニ	第十七条第2項	第十八条第1項第一号	第十八条第1項第二号	第十八条第1項第三号	第十九条第1項第一号	第十九条第1項第二号イ	第十九条第1項第二号ロ	第十九条第1項第二号ハ	第十九条第2項	第二十条第1項	第二十条第1項第一号	第二十条第1項第二号	第二十条第1項第三号	第二十条第1項第四号	第二十条第1項第五号	第二十条第2項	第二十一条第1項第一号	第二十一条第1項第二号	第二十一条第1項第三号	第二十一条第1項第四号
2405	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	低レベル廃液サンプル槽	容器	①	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2406	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	極低レベル廃液中和槽	容器	①	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2407	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	低レベル濃縮廃液貯槽	容器	①	非安重	—	B/—	—	—	7908V-V08～V09 （低レベル濃縮廃液貯槽A～B）	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2408	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	低レベル濃縮廃液貯槽	容器	①	非安重	—	B/—	—	—	7908V-V12 （低レベル濃縮廃液貯槽C）	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2409	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	極低レベル廃液サンプル槽	容器	①	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2410	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	第5低レベル廃液蒸発缶	容器	①	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	△	△	△	△	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2411	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	第6低レベル廃液蒸発缶	容器	①	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2412	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	第6低レベル廃液蒸発缶デミスタ	容器	①	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2413	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	低レベル廃液収集槽	容器	①	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2414	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	キャスク内部水受槽A漏えい液受皿	容器	①	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2415	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	キャスク内部水受槽B漏えい液受皿	容器	①	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2416	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	第1ろ過装置A漏えい液受皿A	容器	①	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2417	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	第1ろ過装置A漏えい液受皿B	容器	①	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2418	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	第1ろ過装置B漏えい液受皿A	容器	①	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2419	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	第1ろ過装置B漏えい液受皿B	容器	①	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2420	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	第1ろ過装置A弁室漏えい液受皿	容器	①	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2421	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	第1ろ過装置B弁室漏えい液受皿	容器	①	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2422	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	北第1配管室漏えい液受皿	容器	①	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2423	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	キャスク内部除染水受槽室受皿	容器	①	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2424	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋/使用済燃料輸送容器管理建屋（除染エリア）間洞道漏えい液受皿	容器	①	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2425	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	第1ろ過装置	ろ過装置	①	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	△	△	△	△	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2426	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	第2ろ過装置	ろ過装置	①	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2427	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	脱塩装置	ろ過装置	①	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2428	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	第6低レベル廃液蒸発缶加熱器	熱交換器	①	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	△	△	△	△	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2429	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	キャスク内部水ポンプ	ポンプ	①	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	△	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2430	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	低レベル廃液収集ポンプ	ポンプ	①	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2431	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	低レベル廃液サンプルポンプ	ポンプ	①	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2432	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	極低レベル廃液中和ポンプ	ポンプ	①	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2433	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	低レベル濃縮廃液ポンプ	ポンプ	①	非安重	—	B/—	—	—	7908V-P31～P32 （低レベル濃縮廃液ポンプA～B）	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2434	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	低レベル濃縮廃液ポンプ	ポンプ	①	非安重	—	B/—	—	—	7908V-P35 （低レベル濃縮廃液ポンプC）	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2435	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	第6低レベル廃液蒸発缶循環ポンプ	ポンプ	①	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2436	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	主配管（低レベル廃液処理系）	主配管	①	非安重	—	B，C/—	—	—	流体：低レベル廃液	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	△	△	△	△	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2437	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	主配管（漏えい拡大防止系）	主配管	①	非安重	—	B，C/—	—	—	流体：低レベル廃液	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2438	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	除染ピット	—	①	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2439	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	洗濯廃液ろ過装置	—	①	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2440	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	油分除去系	—	油分除去廃液貯槽	容器	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2441	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	油分除去系	—	油分除去装置	ろ過装置	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2442	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	油分除去系	—	主配管（低レベル廃液処理系）	主配管	②-2	非安重	—	C/—	—	—	流体：低レベル廃液	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2443	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	海洋放出管理系	—	第2放出前貯槽	容器	①	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2444	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	海洋放出管理系	—	AT01漏えい液受皿2	容器	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2445	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	海洋放出管理系	—	第1放出前貯槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	MOX(再処理主)		—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2446	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	海洋放出管理系	—	第1海洋放出ポンプ	ポンプ	②-2	非安重	—	B/—	—	MOX(再処理主)		—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2447	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	海洋放出管理系	—	主配管（漏えい拡大防止系）	主配管	②-2	非安重	—	C/—	—	—	流体：低レベル廃液	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2448	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	海洋放出管理系	—	主配管（低レベル廃液処理系）	主配管	②-2	非安重	—	C/—	—	—	流体：低レベル廃液	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2449	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	海洋放出管理系	—	主配管（低レベル廃液処理系）	主配管	②-2	非安重	—	B，C/—	—	MOX(再処理主)	流体：低レベル廃液	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	△	△	—	△	△	△	△	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2450	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	海洋放出管理系	—	主配管（低レベル廃液処理系）	主配管	②-2	非安重	—	C/—	—	MOX(再処理主)	詳細設計中（注16） 流体：低レベル廃液	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2451	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	海洋放出管理系	—	主配管（低レベル廃液処理系）	主配管	①/別設工認②	非安重	—	B，C/—	—	—	流体：低レベル廃液 海洋放出管の切り離し工事に伴い、記載の適正化を行う配管を含む	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2452	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	海洋放出管理系	—	第2海洋放出ポンプ	—	①	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2453	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	高レベル廃液混合槽	容器	②-2	安重	常設SA	S，1.2Ss/(S)，1.2Ss	主：高レベル廃液ガラス固化設備 従：代替換気設備 代替安全圧縮空気系 代替安全冷却水系	—		—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	△	△	△	△	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2454	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	アルカリ濃縮廃液中和槽	容器	②-2	非安重	—	B-2/—	—	—		—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	△	△	△	△	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2455	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	供給液槽	容器	②-2	安重	常設SA	S，1.2Ss/(S)，1.2Ss	主：高レベル廃液ガラス固化設備 従：代替換気設備 代替安全圧縮空気系 代替安全冷却水系	—		—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	△	△	△	△	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2456	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	供給槽	容器	②-2	安重	常設SA	S，1.2Ss/(S)，1.2Ss	主：高レベル廃液ガラス固化設備 従：代替換気設備 代替安全圧縮空気系 代替安全冷却水系	—		—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	△	△	△	△	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2457	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	固化セル漏えい液受皿	容器	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Ss	主：高レベル廃液ガラス固化設備 従：代替換気設備	—		—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	△	△	△	△	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2458	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	高レベル廃液混合槽第1,第2セル漏えい液受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	△	△	△	△	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2459	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	アルカリ濃縮廃液中和槽セル漏えい液受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	△	△	△	△	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2460	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	供給槽第1セル漏えい液受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	△	△	△	△	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2461	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	供給槽第2セル漏えい液受皿	容器	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Ss	主：高レベル廃液ガラス固化設備 従：代替換気設備	—		—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	△	△	△	△	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分		機器名称	機種	申請別	DB区分	SA区分	耐震設計	重用（主従）	共用（主従）	備考
2405	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	低レベル廃液サンプル槽	容器	①	非安重	—	B/—	—	—	
2406	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	極低レベル廃液中和槽	容器	①	非安重	—	B/—	—	—	
2407	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	低レベル濃縮廃液貯槽	容器	①	非安重	—	B/—	—	—	790HV-V08～V09（低レベル濃縮廃液貯槽A～B）
2408	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	低レベル濃縮廃液貯槽	容器	①	非安重	—	B/—	—	—	790HV-V12（低レベル濃縮廃液貯槽C）
2409	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	極低レベル廃液サンプル槽	容器	①	非安重	—	B/—	—	—	
2410	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	第5低レベル廃液蒸発缶	容器	①	非安重	—	B/—	—	—	
2411	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	第6低レベル廃液蒸発缶	容器	①	非安重	—	B/—	—	—	
2412	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	第6低レベル廃液蒸発缶デミスタ	容器	①	非安重	—	B/—	—	—	
2413	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	低レベル廃液収集槽	容器	①	非安重	—	B/—	—	—	
2414	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	キャスク内部水受槽A漏えい液受温	容器	①	非安重	—	B/—	—	—	
2415	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	キャスク内部水受槽B漏えい液受温	容器	①	非安重	—	B/—	—	—	
2416	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	第1ろ過装置A漏えい液受温A	容器	①	非安重	—	B/—	—	—	
2417	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	第1ろ過装置A漏えい液受温B	容器	①	非安重	—	B/—	—	—	
2418	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	第1ろ過装置B漏えい液受温A	容器	①	非安重	—	B/—	—	—	
2419	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	第1ろ過装置B漏えい液受温B	容器	①	非安重	—	B/—	—	—	
2420	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	第1ろ過装置A中室漏えい液受温	容器	①	非安重	—	B/—	—	—	
2421	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	第1ろ過装置B中室漏えい液受温	容器	①	非安重	—	B/—	—	—	
2422	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	北第1配管室漏えい液受温	容器	①	非安重	—	B/—	—	—	
2423	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	キャスク内部除染水受槽受温	容器	①	非安重	—	B/—	—	—	
2424	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋/使用済燃料輸送容器管理建屋（除染エリア）開閉道漏えい液受温	容器	①	非安重	—	B/—	—	—	
2425	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	第1ろ過装置	ろ過装置	①	非安重	—	B/—	—	—	
2426	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	第2ろ過装置	ろ過装置	①	非安重	—	B/—	—	—	
2427	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	脱塩装置	ろ過装置	①	非安重	—	B/—	—	—	
2428	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	第6低レベル廃液蒸発缶加熱器	熱交換器	①	非安重	—	B/—	—	—	
2429	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	キャスク内部水ポンプ	ポンプ	①	非安重	—	B/—	—	—	
2430	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	低レベル廃液収集ポンプ	ポンプ	①	非安重	—	B/—	—	—	
2431	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	低レベル廃液サンプルポンプ	ポンプ	①	非安重	—	B/—	—	—	
2432	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	極低レベル廃液中和ポンプ	ポンプ	①	非安重	—	B/—	—	—	
2433	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	低レベル濃縮廃液ポンプ	ポンプ	①	非安重	—	B/—	—	—	790HV-P31～P32（低レベル濃縮廃液ポンプA～B）
2434	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	低レベル濃縮廃液ポンプ	ポンプ	①	非安重	—	B/—	—	—	790HV-P35（低レベル濃縮廃液ポンプC）
2435	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	第6低レベル廃液蒸発缶循環ポンプ	ポンプ	①	非安重	—	B/—	—	—	
2436	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	主配管（低レベル廃液処理系）	主配管	①	非安重	—	B, C/—	—	—	流体：低レベル廃液
2437	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	主配管（漏えい拡大防止系）	主配管	①	非安重	—	B, C/—	—	—	流体：低レベル廃液
2438	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	除染ビット	—	①	非安重	—	B/—	—	—	
2439	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	洗濯廃液ろ過装置	—	①	非安重	—	C/—	—	—	
2440	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	油分除去系	—	油分除去廃液貯槽	容器	②-2	非安重	—	C/—	—	—	
2441	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	油分除去系	—	油分除去装置	ろ過装置	②-2	非安重	—	C/—	—	—	
2442	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	油分除去系	—	主配管（低レベル廃液処理系）	主配管	②-2	非安重	—	C/—	—	—	流体：低レベル廃液
2443	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	海洋放出管理系	—	第2放出前貯槽	容器	①	非安重	—	C/—	—	—	
2444	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	海洋放出管理系	—	AT01漏えい液受温2	容器	②-2	非安重	—	C/—	—	—	
2445	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	海洋放出管理系	—	第1放出前貯槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	MOX(再処理主)	
2446	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	海洋放出管理系	—	第1海洋放出ポンプ	ポンプ	②-2	非安重	—	B/—	—	MOX(再処理主)	
2447	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	海洋放出管理系	—	主配管（漏えい拡大防止系）	主配管	②-2	非安重	—	C/—	—	—	流体：低レベル廃液
2448	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	海洋放出管理系	—	主配管（低レベル廃液処理系）	主配管	②-2	非安重	—	C/—	—	—	流体：低レベル廃液
2449	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	海洋放出管理系	—	主配管（低レベル廃液処理系）	主配管	②-2	非安重	—	B, C/—	—	MOX(再処理主)	流体：低レベル廃液
2450	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	海洋放出管理系	—	主配管（低レベル廃液処理系）	主配管	②-2	非安重	—	C/—	—	MOX(再処理主)	詳細設計中（注16）流体：低レベル廃液
2451	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	海洋放出管理系	—	主配管（低レベル廃液処理系）	主配管	①/別設工認②	非安重	—	B, C/—	—	—	流体：低レベル廃液 海洋放出管の切り離し工事に伴い、記載の適正化を行う配管を含む。
2452	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	海洋放出管理系	—	第2海洋放出ポンプ	—	①	非安重	—	C/—	—	—	
2453	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	高レベル廃液混合槽	容器	②-2	安重	常設SA	S, 1.25s/(S), 1.25s	主：高レベル廃液ガラス固化設備 従：代替換気設備 代替安全圧縮空気系 代替安全冷却水系	—	
2454	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	アルカリ濃縮廃液中和槽	容器	②-2	非安重	—	B-2/—	—	—	
2455	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	供給液槽	容器	②-2	安重	常設SA	S, 1.25s/(S), 1.25s	主：高レベル廃液ガラス固化設備 従：代替換気設備 代替安全圧縮空気系 代替安全冷却水系	—	
2456	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	供給槽	容器	②-2	安重	常設SA	S, 1.25s/(S), 1.25s	主：高レベル廃液ガラス固化設備 従：代替換気設備 代替安全圧縮空気系 代替安全冷却水系	—	
2457	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	固化セル漏えい液受温	容器	②-2	安重	常設SA	S/(S), 1.25s	主：高レベル廃液ガラス固化設備 従：代替換気設備	—	
2458	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	高レベル廃液混合槽第1,第2セル漏えい液受温	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	
2459	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	アルカリ濃縮廃液中和槽セル漏えい液受温	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
2460	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	供給槽第1セル漏えい液受温	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	
2461	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	供給槽第2セル漏えい液受温	容器	②-2	安重	常設SA	S/(S), 1.25s	主：高レベル廃液ガラス固化設備 従：代替換気設備	—	

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分		機器名称	機種	申請回	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（上位）	共用（上位）	備考	第二十九条第１項第四号	第四十条第１項第一号	第四十条第１項第二号	第四十条第１項第四号	第四十一条第１項第一号	第四十一条第１項第二号	第四十一条第１項第四号	第四十二条第１項	第四十三条第２項	第四十四条第１項	第四十四条の二第１項第一号イ及び第一号ロ	第四十四条の二第１項第一号ハ及び第一号ニ	第四十四条の二第１項第四号	第四十五条第１項	第四十六条第１項	第四十七条第１項	第四十七条第２項	第四十八条第１項	第四十九条第１項	第四十九条第２項	第五十条第１項第一号	第五十条第１項第二号	第五十条第１項第四号	第五十一条第２項	第五十一条第４項
2405	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	低レベル廃液サンプル槽	容器	①	非安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2406	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	輪低レベル廃液中和槽	容器	①	非安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2407	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	低レベル濃縮廃液貯槽	容器	①	非安重	—	S/—	—	—	7909Y-V08～V09（低レベル濃縮廃液貯槽L～M）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2408	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	低レベル濃縮廃液貯槽	容器	①	非安重	—	S/—	—	—	7909Y-V12（低レベル濃縮廃液貯槽C）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2409	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	輪低レベル廃液サンプル槽	容器	①	非安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2410	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	第5低レベル廃液蒸発缶	容器	①	非安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2411	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	第6低レベル廃液蒸発缶	容器	①	非安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2412	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	第6低レベル廃液蒸発缶デミスタ	容器	①	非安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2413	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	低レベル廃液収集槽	容器	①	非安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2414	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	キャスク内蓋水交槽L廻よい波受蓋	容器	①	非安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2415	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	キャスク内蓋水交槽M廻よい波受蓋	容器	①	非安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2416	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	第1ろ過装置L廻よい波受蓋L	容器	①	非安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2417	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	第1ろ過装置M廻よい波受蓋M	容器	①	非安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2418	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	第1ろ過装置L廻よい波受蓋L	容器	①	非安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2419	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	第1ろ過装置M廻よい波受蓋M	容器	①	非安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2420	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	第1ろ過装置S弁室漏えい波受蓋	容器	①	非安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2421	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	第1ろ過装置S弁室漏えい波受蓋	容器	①	非安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2422	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	北第1配管室漏えい波受蓋	容器	①	非安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2423	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	キャスク内蓋除染水受槽蓋受蓋	容器	①	非安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2424	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋/使用済燃料輸送容器管理建屋（除染ユリア）開閉蓋漏えい波受蓋	容器	①	非安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2425	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	第1ろ過装置	ろ過装置	①	非安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2426	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	第2ろ過装置	ろ過装置	①	非安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2427	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	脱塩装置	ろ過装置	①	非安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2428	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	第6低レベル廃液蒸発缶加熱器	熱交換器	①	非安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2429	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	キャスク内蓋ホポンプ	ポンプ	①	非安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2430	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	低レベル廃液収集ポンプ	ポンプ	①	非安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2431	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	低レベル廃液サンプルポンプ	ポンプ	①	非安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2432	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	輪低レベル廃液中和ポンプ	ポンプ	①	非安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2433	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	低レベル濃縮廃液ポンプ	ポンプ	①	非安重	—	S/—	—	—	7909Y-P31～P32（低レベル濃縮廃液ポンプA～B）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2434	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	低レベル濃縮廃液ポンプ	ポンプ	①	非安重	—	S/—	—	—	7909Y-P35（低レベル濃縮廃液ポンプC）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2435	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	第6低レベル廃液蒸発缶加熱蒸気ドレンポンプ	ポンプ	①	非安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2436	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	主配管（低レベル廃液処理系）	主配管	①	非安重	—	B, C/—	—	—	流体：低レベル廃液	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2437	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	主配管（漏えい拡大防止系）	主配管	①	非安重	—	B, C/—	—	—	流体：低レベル廃液	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2438	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	除染ピット	—	①	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2439	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設廃液処理系	—	洗濯廃液ろ過装置	—	①	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2440	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	油分除去系	—	油分除去廃液貯槽	容器	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2441	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	油分除去系	—	油分除去装置	ろ過装置	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2442	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	油分除去系	—	主配管（低レベル廃液処理系）	主配管	②-2	非安重	—	C/—	—	—	流体：低レベル廃液	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2443	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	海洋放出管理系	—	第2放出前貯槽	容器	①	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2444	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	海洋放出管理系	—	AT01廻よい波受蓋2	容器	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2445	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	海洋放出管理系	—	第1放出前貯槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	WOX(再処理主)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2446	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	海洋放出管理系	—	第1海洋放出ポンプ	ポンプ	②-2	非安重	—	B/—	—	—	WOX(再処理主)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2447	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	海洋放出管理系	—	主配管（漏えい拡大防止系）	主配管	②-2	非安重	—	C/—	—	—	流体：低レベル廃液	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2448	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	海洋放出管理系	—	主配管（低レベル廃液処理系）	主配管	②-2	非安重	—	C/—	—	—	流体：低レベル廃液	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2449	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	海洋放出管理系	—	主配管（低レベル廃液処理系）	主配管	②-2	非安重	—	B, C/—	—	—	WOX(再処理主)	流体：低レベル廃液	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2450	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	海洋放出管理系	—	主配管（低レベル廃液処理系）	主配管	②-2	非安重	—	B, C/—	—	—	WOX(再処理主)	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2451	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	海洋放出管理系	—	主配管（低レベル廃液処理系）	主配管	①別設工認②	非安重	—	B, C/—	—	—		流体：低レベル廃液 流体：低レベル廃液 海洋放出管中の切り離し工事に伴い、記載の適正化を行う配管を含む。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2452	放射性廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	低レベル廃液処理設備	海洋放出管理系	—	第2海洋放出ポンプ	—	①	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2453	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	高レベル廃液混合槽	容器	②-2	安重	常設SA	S, 1.2Ss/(S), 1.2Ss	主：高レベル廃液ガラス固化設備 従：代替換気設備 代替安全圧縮空気系 代替安全冷却水系	—		○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2454	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	アルカリ濃縮廃液中和槽	容器	②-2	非安重	—	B-2/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2455	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	供給液槽	容器	②-2	安重	常設SA	S, 1.2Ss/(S), 1.2Ss	主：高レベル廃液ガラス固化設備 従：代替換気設備 代替安全圧縮空気系 代替安全冷却水系	—		○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2456	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	供給槽	容器	②-2	安重	常設SA	S, 1.2Ss/(S), 1.2Ss	主：高レベル廃液ガラス固化設備 従：代替換気設備 代替安全圧縮空気系 代替安全冷却水系	—		○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2457	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	固化セル漏えい液受皿	容器	②-2	安重	常設SA	S/(S), 1.2Ss	主：高レベル廃液ガラス固化設備 従：代替換気設備	—		○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2458	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	高レベル廃液混合槽第1廻よセル漏えい波受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2459	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	アルカリ濃縮廃液中和槽セル漏えい波受皿	容器	②-2	非安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2460	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	供給槽第1セル漏えい波受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2461	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	供給槽第2セル漏えい波受皿	容器	②-2	安重	常設SA	S/(S), 1.2Ss	主：高レベル廃液ガラス固化設備 従：代替換気設備	—		○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | 設備区分 | 機器名称 | 種類 | 申請回 | ＤＢ区分 | ＳＡ区分 | 耐震設計 | 兼用（主従） | 共用（主従） | 備考 | 第四条第一項 | 第四条第二項 | 第四条第三項 | 第五条第一項（一括申請） | 第六条第一項 | 第六条第二項 | 第七条第一項 | 第八条第一項（一括申請） | 第八条第二項第一号 | 第八条第二項第二号 | 第八条第二項第三号 | 第九条第一項 | 第十条第一項 | 第十条第一項第一号 | 第十条第一項第二号 | 第十条第一項第三号 | 第十条第一項第四号 | 第十条第一項第五号 | 第十条第一項第六号 | 第十条第一項第七号 | 第十条第一項第八号 | 第十条第一項第九号 | 第十条第一項第十号 | 第十条第一項第十一号 | 第十条第一項第十二号 | 第十条第一項第十三号 | 第十条第一項第十四号 | 第十条第一項第十五号 | 第十条第一項第十六号 | 第十条第一項第十七号 | 第十条第一項第十八号 | 第十条第一項第十九号 | 第十条第一項第二十号 | 第十条第一項第二十一号 | 第十条第一項第二十二号 | 第十条第一項第二十三号 | 第十条第一項第二十四号 | 第十条第一項第二十五号 | 第十条第一項第二十六号 | 第十条第一項第二十七号 | 第十条第一項第二十八号 | 第十条第一項第二十九号 | 第十条第一項第三十号 | 第十条第一項第三十一号 | 第十条第一項第三十二号 | 第十条第一項第三十三号 | 第十条第一項第三十四号 | 第十条第一項第三十五号 | 第十条第一項第三十六号 | 第十条第一項第三十七号 | 第十条第一項第三十八号 | 第十条第一項第三十九号 | 第十条第一項第四十号 | 第十条第一項第四十一号 | 第十条第一項第四十二号 | 第十条第一項第四十三号 | 第十条第一項第四十四号 | 第十条第一項第四十五号 | 第十条第一項第四十六号 | 第十条第一項第四十七号 | 第十条第一項第四十八号 | 第十条第一項第四十九号 | 第十条第一項第五十号 | 第十条第一項第五十一号 | 第十条第一項第五十二号 | 第十条第一項第五十三号 | 第十条第一項第五十四号 | 第十条第一項第五十五号 | 第十条第一項第五十六号 | 第十条第一項第五十七号 | 第十条第一項第五十八号 | 第十条第一項第五十九号 | 第十条第一項第六十号 | 第十条第一項第六十一号 | 第十条第一項第六十二号 | 第十条第一項第六十三号 | 第十条第一項第六十四号 | 第十条第一項第六十五号 | 第十条第一項第六十六号 | 第十条第一項第六十七号 | 第十条第一項第六十八号 | 第十条第一項第六十九号 | 第十条第一項第七十号 | 第十条第一項第七十一号 | 第十条第一項第七十二号 | 第十条第一項第七十三号 | 第十条第一項第七十四号 | 第十条第一項第七十五号 | 第十条第一項第七十六号 | 第十条第一項第七十七号 | 第十条第一項第七十八号 | 第十条第一項第七十九号 | 第十条第一項第八十号 | 第十条第一項第八十一号 | 第十条第一項第八十二号 | 第十条第一項第八十三号 | 第十条第一項第八十四号 | 第十条第一項第八十五号 | 第十条第一項第八十六号 | 第十条第一項第八十七号 | 第十条第一項第八十八号 | 第十条第一項第八十九号 | 第十条第一項第九十号 | 第十条第一項第九十一号 | 第十条第一項第九十二号 | 第十条第一項第九十三号 | 第十条第一項第九十四号 | 第十条第一項第九十五号 | 第十条第一項第九十六号 | 第十条第一項第九十七号 | 第十条第一項第九十八号 | 第十条第一項第九十九号 | 第十条第一項第百号 | 第十条第一項第百一号 | 第十条第一項第百二号 | 第十条第一項第百三号 | 第十条第一項第百四号 |
|---|---|---

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分	設備区分		機器名称	種類	申請回	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考
2462	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	放射性配管分岐セル漏えい送受並	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	
2463	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	ガラス溶融炉	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	原料供給箇，保守出真入口シャッタ，レンガ回収出真，負圧維持出真を含む
2464	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	固体廃棄物排気セル漏えい送受並	容器	非安重	—	B/—	—	—		
2465	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	流下ノズル冷却用空気機	容器	②-2	安重	—	S/—	—		
2466	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	模擬廃液供給槽	容器	非安重	—	C/—	—	—		
2467	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	模擬廃液供給槽	容器	非安重	—	C/—	—	—		
2468	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	ガラス固化体容器	容器	非安重	—	—/—	—	—		
2469	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	固化セル漏えい液受皿スチームジェットポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	S/—	—		
2470	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	高レベル廃液混合槽第1セル漏えい液受皿スチームジェットポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	S/—	—		
2471	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	高レベル廃液混合槽第2セル漏えい液受皿スチームジェットポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	S/—	—		
2472	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	主要[redacted]	主要※	②-2	安重	—	S/—	—		
2473	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	主配管（高レベル廃液処理系）	主配管	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	流体：放射性廃液
2474	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	主配管（水素掃気系，未然防止掃気系，貯槽等注水系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.25s	主：高レベル廃液ガラス固化設備 従：代替安全圧縮空気系（代替安全冷却水系）	—	流体1：圧縮空気 流体2：汽水
2475	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	主配管（漏えい液回収系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：放射性廃液
2476	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	主配管（漏えい液回収系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：蒸気
2477	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	主配管（漏えい液回収系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：希釈水（純水）
2478	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	主配管（流下停止用冷却空気系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：圧縮空気
2479	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	主配管（崩壊熱除去系：再処理設備本体用，内部ループ通水系，冷却コイル等通水系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.25s	主：高レベル廃液ガラス固化設備 従：代替安全冷却水系	—	流体1：冷却水 流体2：汽水
2480	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	主配管（高レベル廃液処理系）	主配管	非安重	—	B/C/—	—	—	—	流体：放射性廃液
2481	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	主配管（漏えい液回収系）	主配管	非安重	—	B/—	—	—	—	流体：放射性廃液
2482	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	主配管（漏えい拡大防止系）	主配管	非安重	—	B/C/—	—	—	—	流体：放射性廃液
2483	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	主配管（漏えい拡大防止系）	主配管	非安重	—	C/—	—	—	—	流体：放射性廃液
2484	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	主配管（模擬廃液系）	主配管	非安重	—	C/—	—	—	—	流体：模擬廃液
2485	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	主配管（模擬廃液系）	主配管	非安重	—	B/C/—	—	—	—	流体：模擬廃液
2486	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	主配管（高レベル廃液処理系，模擬廃液系）	主配管	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	流体：放射性廃液，模擬廃液
2487	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	固化セル移送台車	搬送設備	②-2	安重	—	S/—	—	—	
2488	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	除染装置クレーン	搬送設備	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
2489	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	ガラス固化体検査室天井クレーン	搬送設備	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
2490	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	ガラス固化体取扱ピットクレーン	搬送設備	②-2	非安重	—	B-2/—	—	—	
2491	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	除染機	機械装置	②-2	非安重	—	C/—	—	—	
2492	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	除染装置（除染機構）	機械装置	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
2493	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	ガラス固化体外観検査装置	機械装置	②-2	非安重	—	C/—	—	—	
2494	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	ガラス固化体表面汚染検査装置	機械装置	②-2	非安重	—	C/—	—	—	
2495	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	ガラス固化体閉じ込め検査装置	機械装置	②-2	非安重	—	C/—	—	—	
2496	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	固化セル・ガラス固化体収納架台	機械装置	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
2497	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	ガラス固化体保管架台	機械装置	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
2498	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	ガラス固化体寸法検査装置	機械装置	②-2	非安重	—	C/—	—	—	
2499	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	重量検装置	機械装置	②-2	非安重	—	C/—	—	—	
2500	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	ガラス固化体貯蔵設備	高レベル廃液ガラス固化建屋の貯蔵ピット（収納管／通風管）	ラック／ピット／架	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	収納管及び通風管　各45本/基
2501	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	ガラス固化体貯蔵設備	第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟の第1貯蔵ピット～第4貯蔵ピット（収納管／通風管）	ラック／ピット／架	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	収納管及び通風管各60本/基
2502	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	ガラス固化体貯蔵設備	ガラス固化体検査室パワーマニプレータ	搬送設備	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
2503	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	ガラス固化体貯蔵設備	トレンチ移送台車（遮蔽容器／ガラス固化体の移送機構）	搬送設備	②-2	安重／非安重	—	S，B-2/—	—	—	移送機構：B-2/非安重 遮蔽容器：S/安重
2504	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	ガラス固化体貯蔵設備	ガラス固化体受入れクレーン	搬送設備	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
2505	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	ガラス固化体貯蔵設備	第1ガラス固化体貯蔵建屋床面走行クレーン（遮蔽容器／ガラス固化体の移送機構）	搬送設備	②-2	安重／非安重	—	S，B-2/—	—	—	移送機構：B-2/非安重 遮蔽容器：S/安重
2506	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	ガラス固化体貯蔵設備	高レベル廃液ガラス固化建屋の冷却空気出口シャッタ	建物・構築物	②-2	非安重	—	C/—	—	—	
2507	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	ガラス固化体貯蔵設備	第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟の冷却空気入口シャッタ	建物・構築物	②-2	非安重	—	C/—	—	—	
2508	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	ガラス固化体貯蔵設備	第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟の冷却空気出口シャッタ	建物・構築物	②-2	非安重	—	C/—	—	—	
2509	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物処理設備	低レベル廃液処理系	—	収納棒	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
2510	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物処理設備	低レベル濃縮廃液処理系	—	洗浄廃液受槽廻い液受並	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
2511	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物処理設備	低レベル濃縮廃液処理系	—	低レベル濃縮廃液受槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
2512	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物処理設備	低レベル濃縮廃液処理系	—	低レベル濃縮廃液受槽廻い液受並	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
2513	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物処理設備	低レベル濃縮廃液処理系	—	低レベル濃縮廃液貯槽廻い液受並	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
2514	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物処理設備	低レベル濃縮廃液処理系	—	低レベル濃縮廃液貯槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
2515	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物処理設備	低レベル濃縮廃液処理系	—	低レベル濃縮廃液貯槽廻い液受並	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
2516	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物処理設備	低レベル濃縮廃液処理系	—	北第2配管室廻い液受並	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
2517	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物処理設備	低レベル濃縮廃液処理系	—	主配管（低レベル濃縮廃液処理系）	主配管	①	非安重	—	B/—	—	—	流体：低レベル濃縮廃液
2518	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物処理設備	低レベル濃縮廃液処理系	—	主配管（低レベル濃縮廃液処理系）	主配管	②-2	非安重	—	B/—	—	—	流体：低レベル廃液 流体：低レベル廃棄物粉体
2519	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物処理設備	低レベル濃縮廃液処理系	—	固化装置	機械装置	①	非安重	—	B/—	—	—	
2520	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物処理設備	低レベル濃縮廃液処理系	—	圧縮成型装置	機械装置	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
2521	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物処理設備	低レベル濃縮廃液処理系	—	乾燥装置	機械装置	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
2522	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物処理設備	焼却処理系	—	AV01/AV02廻い液受並3	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
2523	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物処理設備	焼却処理系	—	熱分解溶融廻い液受並	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
2524	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物処理設備	焼却処理系	—	調整槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
2525	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物処理設備	焼却処理系	—	調整槽廻い液受並	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
2526	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物処理設備	焼却処理系	—	廃有機溶媒残渣受槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
2527	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物処理設備	焼却処理系	—	廃有機溶媒残渣受槽廻い液受並	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
2528	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物処理設備	焼却処理系	—	主要ポ（3,12-※315）	主要ポ	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
2529	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物処理設備	焼却処理系	—	主配管（廃溶媒処理系）	主配管	②-2	非安重	—	B/—	—	—	流体：低レベル廃液 流体：低レベル廃棄物粉体
2530	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物処理設備	焼却処理系	—	圧縮成型装置	機械装置	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
2531	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物処理設備	焼却処理系	—	熱分解装置	機械装置	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
2532	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物処理設備	焼却処理系	—	燃焼装置	機械装置	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
2533	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物処理設備	雑固体廃棄物処理系	—	セラミックフィルタ	フィルタ	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
2534	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物処理設備	雑固体廃棄物処理系	—	主配管（雑固体廃棄物処理系）	主配管	②-2	非安重	—	B，C/—	—	—	流体：低レベル廃棄物粉体
2535	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物処理設備	雑固体廃棄物処理系	—	圧縮減容装置	機械装置	②-2	非安重	—	C/—	—	—	
2536	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物処理設備	雑固体廃棄物処理系	—	焼却装置	機械装置	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
2537	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物処理設備	チャンネルボックス・バーナブルポイズン処理系	—	主配管（廃棄物貯蔵系）	主配管	②-2	非安重	—	C/—	—	—	流体：低レベル廃液
2538	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物処理設備	チャンネルボックス・バーナブルポイズン処理系	—	第2バーナブルポイズン切断装置	機械装置	②-2	非安重	—	B-1/—	—	—	
2539	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物処理設備	チャンネルボックス・バーナブルポイズン処理系	—	第2チャンネルボックス切断装置	機械装置	②-2	非安重	—	B-1/—	—	—	
2540	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物処理設備	チャンネルボックス・バーナブルポイズン処理系	—	第1チャンネルボックス切断装置	機械装置	②-2	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	
2541	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物処理設備	チャンネルボックス・バーナブルポイズン処理系	—	第1バーナブルポイズン切断装置	機械装置	②-2	非安重	—	B-2/—	—	—	
2542	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物処理設備	チャンネルボックス・バーナブルポイズン処理系	—	切断ピット	—	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
2543	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物処理設備	廃棄物貯蔵系	—	廃棄物貯槽（使用済燃料受入れ・貯蔵建屋）	容器	①	非安重	—	B/—	—	—	
2544	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物処理設備	廃棄物貯蔵系	—	プール水浄化系ろ過装置逆洗水受槽廻い液受並	容器	①	非安重	—	B/—	—	—	
2545	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物処理設備	廃棄物貯蔵系	—	プール水浄化系ろ過装置逆洗水受槽非常廻い液受並	容器	①	非安重	—	B/—	—	—	
2546	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物処理設備	廃棄物貯蔵系	—	北第3配管室廻い液受並	容器	①	非安重	—	B/—	—	—	
2547	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物処理設備	廃棄物貯蔵系	—	プール水浄化系ろ過装置逆洗水受槽	容器	①	非安重	—	B/—	—	—	
2548	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物処理設備	廃棄物貯蔵系	—	第2ろ過装置逆洗水受槽	容器	①	非安重	—	B/—	—	—	
2549	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物処理設備	廃棄物貯蔵系	—	廃棄物貯槽（ハル・エンドピース貯蔵建屋）	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
2550	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物処理設備	廃棄物貯蔵系	—	廃棄物貯槽廻い液受並	容器	②	非安重	—	B/—	—	—	
2551	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物処理設備	廃棄物貯蔵系	—	廃棄物貯槽廻い液受並	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
2552	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物処理設備	廃棄物貯蔵系	—	廃棄物貯槽（チャンネルボックス・バーナブルポイズン処理建屋）	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
2553	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物処理設備	廃棄物貯蔵系	—	主配管（廃棄物貯蔵系）	主配管	①	非安重	—	B/—	—	—	流体：低レベル廃液（廃棄物，保スラッジ）
2554	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物処理設備	ハル・エンドピース貯蔵系	—	貯蔵プール	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分	設備区分		機器名称	機種	申請回	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第二十九条第一項第四号	第四十条第一項第一号	第四十条第一項第三号	第四十条第一項第四号	第四十一条第一項第一号	第四十一条第一項第二号	第四十一条第一項第四号	第四十二条第一項	第四十三条第一項	第四十三条第二項	第四十三条第三項（一）及び（二）ロ	第四十三条第三項（一）及び（二）ハ	第四十三条第三項（一）及び（二）ニ	第四十三条第四項	第四十四条第一項	第四十五条第一項	第四十六条第一項	第四十七条第一項	第四十七条第二項	第四十八条第一項	第四十九条第一項	第四十九条第二項	第五十条第一項第一号	第五十条第一項第二号	第五十条第一項第三号	第五十一条第一項	第五十一条第二項	第五十二条第一項
2462	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	放射性配管分岐セル漏えい浜受皿	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—																										
2463	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	ガラス溶融炉	容器	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	原料供給管、保守出具入口シャッタ、レンガ回収出具、負圧維持出具を含む																										
2464	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	固体廃棄物貯蔵セル漏えい浜受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—																										
2465	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	流下ノズル冷却用空気槽	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—																										
2466	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	模擬廃液受入槽	容器	②-2	非安重	—	C/—	—	—																										
2467	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	模擬廃液供給槽	容器	②-2	非安重	—	C/—	—	—																										
2468	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	ガラス固化体容器	容器	②-2	非安重	—	—/—	—	—																										
2469	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	固化セル漏えい浜受皿スチームジェットポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	S/—	—	—																										
2470	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	高レベル廃液混合槽第1セル漏えい浜受皿スチームジェットポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	S/—	—	—																										
2471	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	高レベル廃液混合槽第2セル漏えい浜受皿スチームジェットポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	S/—	—	—																										
2472	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	主要ﾀ[redacted]	主要ﾀ	②-2	安重	—	S/—	—	—																										
2473	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	主配管（高レベル廃液処理系）	主配管	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	流体：放射性廃液																										
2474	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	主配管（水素掃気系、未然防止掃気系、貯槽等注水系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.25s	主：高レベル廃液ガラス固化設備 従：代替安全圧縮空気系（代替安全冷却水系）	—	流体1：圧縮空気 流体2：汽水	○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2475	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	主配管（漏えい液回収系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：放射性廃液	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2476	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	主配管（漏えい液回収系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：蒸気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2477	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	主配管（漏えい液回収系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：希釈水（純水）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2478	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	主配管（流下停止用冷却空気系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：圧縮空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2479	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	主配管（崩壊熱除去系：再処理設備本体用、内部ループ通水系、冷却コイル等通水系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.25s	主：高レベル廃液ガラス固化設備 従：代替安全冷却水系	—	流体1：冷却水 流体2：汽水	○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2480	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	主配管（高レベル廃液処理系）	主配管	②-2	非安重	—	B-2/—	—	—	流体：放射性廃液	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2481	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	主配管（漏えい液回収系）	主配管	②-2	非安重	—	B/—	—	—	流体：放射性廃液	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2482	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	主配管（漏えい拡大防止系）	主配管	②-2	非安重	—	B-2/—	—	—	流体：放射性廃液	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2483	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	主配管（漏えい拡大防止系）	主配管	②-2	非安重	—	C/—	—	—	流体：放射性廃液	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2484	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	主配管（模擬廃液系）	主配管	②-2	非安重	—	C/—	—	—	流体：模擬廃液	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2485	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	主配管（模擬廃液系）	主配管	②-2	非安重	—	B-2/—	—	—	流体：模擬廃液	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2486	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	主配管（高レベル廃液処理系、模擬廃液系）	主配管	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	流体：放射性廃液、模擬廃液	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2487	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	固化セル移送台車	搬送設備	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2488	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	除染装置クレーン	搬送設備	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2489	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	ガラス固化体検査室天井クレーン	搬送設備	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2490	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	ガラス固化体取扱ジブクレーン	搬送設備	②-2	非安重	—	B-2/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2491	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	除染機	機械装置	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2492	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	除染装置（除染機構）	機械装置	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2493	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	ガラス固化体搬入検査装置	機械装置	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2494	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	ガラス固化体表面汚染検査装置	機械装置	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2495	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	ガラス固化体閉じ込め検査装置	機械装置	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2496	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	固化セルガラス固化体収納架台	機械装置	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2497	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	ガラス固化体搬送架台	機械装置	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2498	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	ガラス固化体寸法検査装置	機械装置	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2499	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	高レベル廃液ガラス固化設備	—	—	重量検査装置	機械装置	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2500	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	ガラス固化体貯蔵設備	—	—	高レベル廃液ガラス固化建屋の貯蔵ピット（収納管/通風管）	ラック/ピット/槽	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	収納管及び通風管　各415本/基	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2501	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	ガラス固化体貯蔵設備	—	—	第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟の第1貯蔵ピット～第4貯蔵ピット（収納管/通風管）	ラック/ピット/槽	②-2	安重	—	S，1.25s/—	—	—	収納管及び通風管各60本/基	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2502	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	ガラス固化体貯蔵設備	—	—	ガラス固化体検査室パワーマニプレータ	搬送設備	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2503	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	ガラス固化体貯蔵設備	—	—	トレンチ移送台車（遮蔽容器/ガラス固化体の移送機構）	搬送設備	②-2	安重/非安重	—	S，B-2/—	—	—	移送機構：B-2/非安重 遮蔽容器：S/安重	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2504	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	ガラス固化体貯蔵設備	—	—	ガラス固化体受入れクレーン	搬送設備	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2505	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	ガラス固化体貯蔵設備	—	—	第1ガラス固化体貯蔵建屋床面走行クレーン（遮蔽容器/ガラス固化体の移送機構）	搬送設備	②-2	安重/非安重	—	S，B-2/—	—	—	移送機構：B-2/非安重 遮蔽容器：S/安重	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2506	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	ガラス固化体貯蔵設備	—	—	高レベル廃液ガラス固化建屋の冷却空気入り口シャッタ	建物・構築物	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2507	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	ガラス固化体貯蔵設備	—	—	高レベル廃液ガラス固化建屋の冷却空気出口シャッタ	建物・構築物	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2508	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	ガラス固化体貯蔵設備	—	—	第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟の冷却空気入口シャッタ	建物・構築物	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2509	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	ガラス固化体貯蔵設備	—	—	第1ガラス固化体貯蔵建屋東棟の冷却空気出口シャッタ	建物・構築物	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2510	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物処理設備	低レベル固体廃棄物処理系	—	給排槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2511	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物処理設備	低レベル濃縮廃液処理系	—	洗浄廃液受槽漏えい浜受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2512	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物処理設備	低レベル濃縮廃液処理系	—	低レベル濃縮廃液受槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2513	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物処理設備	低レベル濃縮廃液処理系	—	低レベル濃縮廃液受槽漏えい浜受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2514	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物処理設備	低レベル濃縮廃液処理系	—	低レベル濃縮廃液貯槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2515	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物処理設備	低レベル濃縮廃液処理系	—	低レベル濃縮廃液貯槽漏えい浜受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2516	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物処理設備	低レベル濃縮廃液処理系	—	北第2配管室漏えい浜受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2517	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物処理設備	低レベル濃縮廃液処理系	—	主配管（低レベル濃縮廃液処理系）	主配管	①	非安重	—	B/—	—	—	流体：低レベル濃縮廃液	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2518	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物処理設備	低レベル濃縮廃液処理系	—	主配管（低レベル濃縮廃液処理系）	主配管	②-2	非安重	—	B/—	—	—	流体：低レベル廃液 流体：低レベル廃棄物粉体	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2519	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物処理設備	低レベル濃縮廃液処理系	—	固化装置	機械装置	①	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2520	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物処理設備	低レベル濃縮廃液処理系	—	三縦成型装置	機械装置	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2521	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物処理設備	低レベル濃縮廃液処理系	—	乾燥装置	機械装置	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2522	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物処理設備	廃溶媒処理系	—	ATG1/ATG2漏えい浜受皿3	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2523	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物処理設備	廃溶媒処理系	—	熱分解装置漏えい浜受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2524	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物処理設備	廃溶媒処理系	—	調整槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2525	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物処理設備	廃溶媒処理系	—	調整槽漏えい浜受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2526	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物処理設備	廃溶媒処理系	—	廃有機溶媒残渣受槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2527	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物処理設備	廃溶媒処理系	—	廃有機溶媒残渣受槽漏えい浜受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2528	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物処理設備	廃溶媒処理系	—	主要ﾀ（5312-W315）	主要ﾀ	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2529	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物処理設備	廃溶媒処理系	—	主配管（廃溶媒処理系）	主配管	②-2	非安重	—	B/—	—	—	流体：低レベル廃液 流体：低レベル廃棄物粉体	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2530	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物処理設備	廃溶媒処理系	—	三縦成型装置	機械装置	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2531	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物処理設備	廃溶媒処理系	—	熱分解装置	機械装置	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2532	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物処理設備	廃溶媒処理系	—	燃焼装置	機械装置	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2533	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物処理設備	雑固体廃棄物処理系	—	セラミックフィルタ	フィルタ	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2534	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物処理設備	雑固体廃棄物処理系	—	主配管（雑固体廃棄物処理系）	主配管	②-2	非安重	—	B，C/—	—	—	流体：低レベル廃棄物粉体	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2535	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物処理設備	雑固体廃棄物処理系	—	三縦減容装置	機械装置	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2536	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物処理設備	雑固体廃棄物処理系	—	焼却装置	機械装置	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2537	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物処理設備	チャンネルボックス・バーナブルポイズン処理系	—	主配管（廃棄物貯蔵系）	主配管	②-2	非安重	—	C/—	—	—	流体：低レベル廃液	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2538	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物処理設備	チャンネルボックス・バーナブルポイズン処理系	—	第2バーナブルポイズン切断装置	機械装置	②-2	非安重	—	B-1/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2539	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物処理設備	チャンネルボックス・バーナブルポイズン処理系	—	第2チャンネルボックス切断装置	機械装置	②-2	非安重	—	B-1/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2540	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物処理設備	チャンネルボックス・バーナブルポイズン処理系	—	第1チャンネルボックス切断装置	機械装置	②-2	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2541	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物処理設備	チャンネルボックス・バーナブルポイズン処理系	—	第1バーナブルポイズン切断装置	機械装置	②-2	非安重	—	B-2/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2542	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物処理設備	チャンネルボックス・バーナブルポイズン処理系	—	切断ピット	—	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2543	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物貯蔵設備	廃棄物貯蔵系	—	廃棄物貯槽（使用済燃料受入れ・貯蔵建屋）	容器	①	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2544	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物貯蔵設備	廃棄物貯蔵系	—	プール水浄化系ろ過装置逆洗水受槽	容器	①	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2545	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物貯蔵設備	廃棄物貯蔵系	—	プール水浄化系ろ過装置逆洗水受槽弁室漏えい浜受皿	容器	①	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2546	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物貯蔵設備	廃棄物貯蔵系	—	北第3配管室漏えい浜受皿	容器	①	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2547	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物貯蔵設備	廃棄物貯蔵系	—	プール水浄化系ろ過装置逆洗水受槽	容器	①	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2548	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物貯蔵設備	廃棄物貯蔵系	—	第2ろ過装置逆洗水受槽	容器	①	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2549	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物貯蔵設備	廃棄物貯蔵系	—	廃棄物貯槽（ハル・エンドピース貯蔵建屋）	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2550	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物貯蔵設備	廃棄物貯蔵系	—	廃棄物貯槽1(遮蔽ｽﾘｰﾌﾞ)漏えい浜受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2551	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物貯蔵設備	廃棄物貯蔵系	—	廃棄物貯

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分		機器名称	機種	申請回	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用 （主従）	共用 （主従）	備考
2555	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物貯蔵設備	ハル・エンドピース貯蔵	—	プール水浄化塔室漏えい感受孔	容器	②-2	非安重	—	S/—	—	—	従properties：漏えい前（低レベル）
2556	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物貯蔵設備	ハル・エンドピース貯蔵	—	主配管（漏えい拡大防止系）	主配管	②-2	非安重	—	C/—	—	—	従properties：低レベル廃液（貯蔵前）
2557	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物貯蔵設備	ハル・エンドピース貯蔵	—	主配管（閉鎖指針適正）	主配管	②-2	非安重	—	S/—	—	—	
2558	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物貯蔵設備	チャンネルボックス・バーナブルポイズン貯蔵ユリア	—	チャンネルボックス・バーナブルポイズン貯蔵ユリア	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—	
2559	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物貯蔵設備	—	第１低レベル廃棄物貯蔵エリア（第１低レベル廃棄物貯蔵庄）	建物・構築物	①	非安重	—	C/—	—	—	—	
2560	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物貯蔵設備	—	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋低レベル廃棄物貯蔵庄）	建物・構築物	①	非安重	—	C/—	—	—	—	
2561	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物貯蔵設備	第１貯蔵庄	低レベル固体廃棄物貯蔵エリア（第１貯蔵庄）	建物・構築物	①	非安重	—	C/—	—	ミ(再処理主)	
2562	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物貯蔵設備	第２貯蔵庄	低レベル固体廃棄物貯蔵エリア（第２貯蔵庄）	建物・構築物	②-2	非安重	—	C/—	—	MOX(再処理主)	
2563	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物貯蔵設備	第４低レベル廃棄物貯蔵庄	—	低レベル固体廃棄物貯蔵エリア（第４低レベル廃棄物貯蔵庄）	建物・構築物	①	非安重	—	C/—	—	—	
2564	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋内モニタリング設備	—	ガンマ線エリアモニタ	計装/放管設備	①/②-2	非安重	—	C/—	—	—	
2565	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋内モニタリング設備	—	ベータ線ダストモニタ	計装/放管設備	①/②-2	非安重	—	C/—	—	05L(再処理主)	
2566	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋内モニタリング設備	—	中性子線エリアモニタ	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—	
2567	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋内モニタリング設備	—	アルファ線ダストモニタ	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	05L(再処理主)	
2568	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋内モニタリング設備	—	臨界警報装置	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—	
2569	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋外モニタリング設備	排気モニタリング設備	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋換気筒ガスモニタ	計装/放管設備	①	非安重	常設SA	C/（C）	DB・SA兼用	—	
2570	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋外モニタリング設備	排気モニタリング設備	主排気筒ガスモニタ	計装/放管設備	②-2	安重	常設SA	S/（S）	DB・SA兼用	—	
2571	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋外モニタリング設備	排気モニタリング設備	冷却空気出口シャフトモニタ	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—	
2572	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋外モニタリング設備	排気モニタリング設備	排気サンプリング設備（使用済燃料受入れ・貯蔵建屋換気筒）	—	①	非安重	常設SA	C/（C）	DB・SA兼用	—	
2573	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋外モニタリング設備	排気モニタリング設備	排気サンプリング設備（使用済燃料輸送容器管理建屋換気筒）	—	①	非安重	—	C/—	—	—	
2574	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋外モニタリング設備	排気モニタリング設備	排気サンプリング設備（主排気筒）	—	②-2	安重/非安重	常設SA	S、C/（S）、—	DB・SA兼用	—	
2575	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋外モニタリング設備	排気モニタリング設備	排気サンプリング設備（ハル・エンドピース及び第１ガラス固化体貯蔵建屋換気筒）	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—	
2576	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋外モニタリング設備	排気モニタリング設備	排気サンプリング設備（低レベル廃棄物処理建屋換気筒）	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—	
2577	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋外モニタリング設備	排水モニタリング設備	排水サンプリング設備	—	①/②-2	非安重	—	C/—	—	—	
2578	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋外モニタリング設備	排水モニタ	—	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—	
2579	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋外モニタリング設備	環境モニタリング設備	モニタリングポスト	計装/放管設備	①	非安重	常設SA	C/（C）	DB・SA兼用	MOX(再処理主)	
2580	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋外モニタリング設備	環境モニタリング設備	ダストモニタ	計装/放管設備	①	非安重	常設SA	C/（C）	DB・SA兼用	MOX(再処理主)	
2581	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋外モニタリング設備	環境モニタリング設備	積算線量計	—	①	非安重	—	C/—	—	L,MOX(再処理主)	
2582	放射線管理施設	—	放射線監視設備	放射線サーベイ機器	—	アルファ・ベータ線用サーベイメータ	—	②-2	非安重	—	—/—	—	—	
2583	放射線管理施設	—	放射線監視設備	放射線サーベイ機器	—	ガンマ線用サーベイメータ	—	②-2	非安重	—	—/—	—	ミ(再処理主)	
2584	放射線管理施設	—	放射線監視設備	放射線サーベイ機器	—	中性子線用サーベイメータ	—	②-2	非安重	—	—/—	—	—	
2585	放射線管理施設	—	放射線監視設備	放射線サーベイ機器	—	エアスニファ	—	①/②-2	非安重	—	C/—	—	—	
2586	放射線管理施設	—	放射線監視設備	放射線サーベイ機器	—	ダストサンプラ	—	②-2	非安重	—	—/—	—	—	
2587	放射線管理施設	—	放射線監視設備	放射線サーベイ機器	—	ガスモニタ	—	②-2	非安重	—	—/—	—	—	
2588	放射線管理施設	—	放射線監視設備	放射線サーベイ機器	—	ダストモニタ	—	②-2	非安重	—	—/—	—	—	
2589	放射線管理施設	—	代替モニタリング設備	代替排気モニタリング設備	—	可搬型排気モニタリング用発電機	発電機	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	MOX(再処理主)	
2590	放射線管理施設	—	代替モニタリング設備	代替排気モニタリング設備	—	可搬型排気モニタリング用データ伝送装置	—	②-2	—	可搬型SA	—/—	主：代替排気モニタリング設備 従：代替通信連絡設備	—	
2591	放射線管理施設	—	代替モニタリング設備	代替排気モニタリング設備	—	可搬型データ表示装置	—	②-2	—	可搬型SA	—/—	主：代替排気モニタリング設備 従：代替環境モニタリング設備 代替気象観測設備	—	
2592	放射線管理施設	—	代替モニタリング設備	代替排気モニタリング設備	—	監視測定用運搬車	—	②-2	—	可搬型SA	—/—	主：代替排気モニタリング設備 従：代替環境モニタリング設備 代替気象観測設備 環境モニタリング用代替電源設備	MOX(再処理主)	
2593	放射線管理施設	—	代替モニタリング設備	代替排気モニタリング設備	可搬型排気モニタリング設備	可搬型ガスモニタ	計装/放管設備	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	
2594	放射線管理施設	—	代替モニタリング設備	代替排気モニタリング設備	可搬型排気モニタリング設備	可搬型排気サンプリング設備	—	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	
2595	放射線管理施設	—	代替モニタリング設備	代替環境モニタリング設備	—	可搬型環境モニタリング用発電機	発電機	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	MOX(再処理主)	

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分		機器名称	機種	申請回	DB区分	SA区分	耐震設計	兼用 （主従）	共用 （主従）	備考
2555	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物貯蔵設備	ハル・エンドピース貯蔵	—	プール水浄化塔室漏えい感受孔	容部	②-2	非安重	—	S/—	—	—	従属：漏えい直（低レベル）
2556	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物貯蔵設備	ハル・エンドピース貯蔵	—	主配管（漏えい拡大防止系）	主配管	②-2	非安重	—	C/—	—	—	従属：低レベル廃液（貯蔵系）
2557	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物貯蔵設備	ハル・エンドピース貯蔵	—	主配管（廃棄物貯蔵系）	主配管	②-2	非安重	—	S/—	—	—
2558	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物貯蔵設備	チャンネルボックス・バーナブルポイズン貯蔵ユニット	—	チャンネルボックス・バーナブルポイズン貯蔵ユニット	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—
2559	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物貯蔵設備	第１低レベル廃棄物貯蔵	—	低レベル固体廃棄物貯蔵エリア（第１低レベル廃棄物貯蔵系）	建物・構築物	①	非安重	—	C/—	—	—
2560	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物貯蔵設備	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋	—	低レベル固体廃棄物貯蔵エリア（使用済燃料受入れ・貯蔵建屋低レベル廃棄物貯蔵系）	建物・構築物	①	非安重	—	C/—	—	—
2561	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物貯蔵設備	第２低レベル廃棄物貯蔵	第１貯蔵系	低レベル固体廃棄物貯蔵エリア（第１貯蔵系）	建物・構築物	①	非安重	—	C/—	—	E（再処理主）
2562	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物貯蔵設備	第２低レベル廃棄物貯蔵	第２貯蔵系	低レベル固体廃棄物貯蔵エリア（第２貯蔵系）	建物・構築物	②-2	非安重	—	C/—	—	MOX（再処理主）
2563	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物貯蔵設備	第４低レベル廃棄物貯蔵	—	低レベル固体廃棄物貯蔵エリア（第４低レベル廃棄物貯蔵系）	建物・構築物	①	非安重	—	C/—	—	—
2564	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋内モニタリング設備	—	ガンマ線エリアモニタ	計装/放管設備	①/②-2	非安重	—	C/—	—	—
2565	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋内モニタリング設備	—	ベータ線ダストモニタ	計装/放管設備	①/②-2	非安重	—	C/—	—	05L（再処理主）
2566	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋内モニタリング設備	—	中性子線エリアモニタ	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—
2567	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋内モニタリング設備	—	アルファ線ダストモニタ	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	05L（再処理主）
2568	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋内モニタリング設備	—	臨界警報装置	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—
2569	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋外モニタリング設備	排気モニタリング設備	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋換気筒ガスモニタ	計装/放管設備	①	非安重	常設SA	C/（C）	DB・SA兼用	—
2569	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋外モニタリング設備	排気モニタリング設備	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋換気筒ガスモニタ	計装/放管設備	①	非安重	常設SA	C/（C）	DB・SA兼用	—
2570	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋外モニタリング設備	排気モニタリング設備	主排気筒ガスモニタ	計装/放管設備	②-2	安重	常設SA	S/（S）	DB・SA兼用	—
2571	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋外モニタリング設備	排気モニタリング設備	冷却空気出口シャフトモニタ	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—
2572	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋外モニタリング設備	排気モニタリング設備	排気サンプリング設備（使用済燃料受入れ・貯蔵建屋換気筒）	—	①	非安重	常設SA	C/（C）	DB・SA兼用	—
2573	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋外モニタリング設備	排気モニタリング設備	排気サンプリング設備（使用済燃料輸送容器管理建屋換気筒）	—	①	非安重	—	C/—	—	—
2574	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋外モニタリング設備	排気モニタリング設備	排気サンプリング設備（主排気筒）	—	②-2	安重/非安重	常設SA	S、C/（S）、—	DB・SA兼用	—
2575	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋外モニタリング設備	排気モニタリング設備	排気サンプリング設備（ハル・エンドピース及び第１ガラス固化体貯蔵建屋換気筒）	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—
2576	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋外モニタリング設備	排気モニタリング設備	排気サンプリング設備（低レベル廃棄物処理建屋換気筒）	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—
2577	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋外モニタリング設備	排水モニタリング設備	排水サンプリング設備	—	①/②-2	非安重	—	C/—	—	—
2578	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋外モニタリング設備	排水モニタリング設備	排水モニタ	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—
2579	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋外モニタリング設備	環境モニタリング設備	モニタリングポスト	計装/放管設備	①	非安重	常設SA	C/（C）	DB・SA兼用	MOX（再処理主）
2580	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋外モニタリング設備	環境モニタリング設備	ダストモニタ	計装/放管設備	①	非安重	常設SA	C/（C）	DB・SA兼用	MOX（再処理主）
2581	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋外モニタリング設備	環境線量計	線量線量計	—	①	非安重	—	C/—	—	L、MOX（再処理主）
2582	放射線管理施設	—	放射線監視設備	放射線サーベイ機器	—	アルファ・ベータ線用サーベイメータ	—	②-2	非安重	—	—/—	—	—
2583	放射線管理施設	—	放射線監視設備	放射線サーベイ機器	—	ガンマ線用サーベイメータ	—	②-2	非安重	—	—/—	—	E（再処理主）
2584	放射線管理施設	—	放射線監視設備	放射線サーベイ機器	—	中性子線用サーベイメータ	—	②-2	非安重	—	—/—	—	—
2585	放射線管理施設	—	放射線監視設備	放射線サーベイ機器	—	エアスニファ	—	①/②-2	非安重	—	C/—	—	—
2586	放射線管理施設	—	放射線監視設備	放射線サーベイ機器	—	ダストサンプラ	—	②-2	非安重	—	—/—	—	—
2587	放射線管理施設	—	放射線監視設備	放射線サーベイ機器	—	ガスモニタ	—	②-2	非安重	—	—/—	—	—
2588	放射線管理施設	—	放射線監視設備	放射線サーベイ機器	—	ダストモニタ	—	②-2	非安重	—	—/—	—	—
2589	放射線管理施設	—	代替モニタリング設備	代替排気モニタリング設備	—	可搬型排気モニタリング用発電機	発電機	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	MOX（再処理主）
2590	放射線管理施設	—	代替モニタリング設備	代替排気モニタリング設備	—	可搬型排気モニタリング用データ伝送装置	—	②-2	—	可搬型SA	—/—	主：代替排気モニタリング設備 従：代替通信連絡設備	—
2591	放射線管理施設	—	代替モニタリング設備	代替排気モニタリング設備	—	可搬型データ表示装置	—	②-2	—	可搬型SA	—/—	主：代替排気モニタリング設備 従：代替環境モニタリング設備 代替気象観測設備	—
2592	放射線管理施設	—	代替モニタリング設備	代替排気モニタリング設備	—	監視測定用運搬車	—	②-2	—	可搬型SA	—/—	主：代替排気モニタリング設備 従：代替環境モニタリング設備 代替気象観測設備 環境モニタリング用代替電源設備	MOX（再処理主）
2593	放射線管理施設	—	代替モニタリング設備	代替排気モニタリング設備	可搬型排気モニタリング設備	可搬型ガスモニタ	計装/放管設備	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—
2594	放射線管理施設	—	代替モニタリング設備	代替排気モニタリング設備	可搬型排気モニタリング設備	可搬型排気サンプリング設備	—	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—
2595	放射線管理施設	—	代替モニタリング設備	代替環境モニタリング設備	—	可搬型環境モニタリング用発電機	発電機	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	MOX（再処理主）

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分		機器名称	機種	申請回	DB区分	SA区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第三十九条第1項第四号	第四十条第1項第一号	第四十条第1項第二号	第四十条第1項第四号	第四十一条第1項第一号	第四十一条第1項第二号	第四十一条第1項第四号	第四十二条第1項	第四十三条第1項	第四十三条第2項	第四十三条第1項第一号	第四十三条第1項第二号	第四十三条第1項第三号（第1項1-1）	第四十三条第1項第四号（第1項1-1）	第四十四条第1項	第四十五条第1項	第四十六条第1項	第四十七条第1項	第四十七条第2項	第四十七条第3項	第四十八条第1項	第四十九条第1項	第四十九条第2項	第五十条第1項第一号	第五十条第1項第二号	第五十条第1項第三号	第五十条第2項	第五十一条第1項
2555	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物貯蔵設備	ハル・エンドピース貯蔵系	—	プール水浄化塔室漏えい感受器	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2556	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物貯蔵設備	ハル・エンドピース貯蔵系	—	主配管（漏えい拡大防止系）	主配管	②-2	非安重	—	C/—	—	—	流体：漏えい液（低レベル）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2557	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物貯蔵設備	ハル・エンドピース貯蔵系	—	主配管（廃棄物貯蔵系）	主配管	②-2	非安重	—	B/—	—	—	流体：低レベル廃液（廃棄物）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2558	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物貯蔵設備	チャンネルボックス・バーナブルポイズン貯蔵系	—	チャンネルボックス・バーナブルポイズン貯蔵エリア	建物・構築物	②-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2559	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物貯蔵設備	第1低レベル廃棄物貯蔵系	—	低レベル固体廃棄物貯蔵エリア（第1低レベル廃棄物貯蔵系）	建物・構築物	①	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2560	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物貯蔵設備	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋低レベル廃棄物貯蔵系	—	低レベル固体廃棄物貯蔵エリア（使用済燃料受入れ・貯蔵建屋低レベル廃棄物貯蔵系）	建物・構築物	①	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2561	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物貯蔵設備	第2低レベル廃棄物貯蔵系	第1貯蔵系	低レベル固体廃棄物貯蔵エリア（第1貯蔵系）	建物・構築物	①	非安重	—	C/—	—	E（再処理主）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2562	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物貯蔵設備	第2低レベル廃棄物貯蔵系	第2貯蔵系	低レベル固体廃棄物貯蔵エリア（第2貯蔵系）	建物・構築物	②-2	非安重	—	C/—	—	WIX（再処理主）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2563	放射性廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設	低レベル固体廃棄物貯蔵設備	第4低レベル廃棄物貯蔵系	—	低レベル固体廃棄物貯蔵エリア（第4低レベル廃棄物貯蔵系）	建物・構築物	①	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2564	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋内モニタリング設備	—	ガンマ線エリアモニタ	計装/放管設備	①/②-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2565	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋内モニタリング設備	—	ベータ線ダストモニタ	計装/放管設備	①/②-2	非安重	—	C/—	—	OSL（再処理主）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2566	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋内モニタリング設備	—	中性子線エリアモニタ	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2567	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋内モニタリング設備	—	アルファ線ダストモニタ	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	OSL（再処理主）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2568	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋内モニタリング設備	—	臨界警報装置	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2569	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋外モニタリング設備	排気モニタリング設備	使用済燃料受入れ・貯蔵建屋換気筒ガスモニタ	計装/放管設備	①	非安重	常設SA	C/（C）	DB・SA兼用	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
2570	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋外モニタリング設備	排気モニタリング設備	主排気筒ガスモニタ	計装/放管設備	②-2	安重	常設SA	S/（S）	DB・SA兼用	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
2571	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋外モニタリング設備	排気モニタリング設備	冷却空気出口シャフトモニタ	計装/放管設備	②-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2572	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋外モニタリング設備	排気モニタリング設備	排気サンプリング設備（使用済燃料受入れ・貯蔵建屋換気筒）	—	①	非安重	常設SA	C/（C）	DB・SA兼用	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
2573	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋外モニタリング設備	排気モニタリング設備	排気サンプリング設備（使用済燃料輸送容器管理建屋換気筒）	—	①	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2574	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋外モニタリング設備	排気モニタリング設備	排気サンプリング設備（主排気筒）	—	②-2	安重/非安重	常設SA	S，C/（S），—	DB・SA兼用	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
2575	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋外モニタリング設備	排気モニタリング設備	排気サンプリング設備（ハル・エンドピース及び第1ガウス固化体貯蔵建屋換気筒）	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2576	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋外モニタリング設備	排気モニタリング設備	排気サンプリング設備（低レベル廃棄物処理建屋換気筒）	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2577	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋外モニタリング設備	排気モニタリング設備	排気サンプリング設備	—	①/②-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2578	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋外モニタリング設備	排気モニタリング設備	排気モニタ	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2579	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋外モニタリング設備	環境モニタリング設備	モニタリングポスト	計装/放管設備	①	非安重	常設SA	C/（C）	DB・SA兼用	WIX（再処理主）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
2580	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋外モニタリング設備	環境モニタリング設備	ダストモニタ	計装/放管設備	①	非安重	常設SA	C/（C）	DB・SA兼用	WIX（再処理主）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
2581	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋外モニタリング設備	環境モニタリング設備	積算線量計	—	①	非安重	—	C/—	—	E，WIX（再処理主）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2582	放射線管理施設	—	放射線監視設備	放射線サーベイ機器	—	アルファ・ベータ線用サーベイメータ	—	②-2	非安重	—	—/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2583	放射線管理施設	—	放射線監視設備	放射線サーベイ機器	—	ガンマ線用サーベイメータ	—	②-2	非安重	—	—/—	—	E（再処理主）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2584	放射線管理施設	—	放射線監視設備	放射線サーベイ機器	—	中性子線用サーベイメータ	—	②-2	非安重	—	—/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2585	放射線管理施設	—	放射線監視設備	放射線サーベイ機器	—	エアスニファ	—	①/②-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2586	放射線管理施設	—	放射線監視設備	放射線サーベイ機器	—	ダストサンプラ	—	②-2	非安重	—	—/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2587	放射線管理施設	—	放射線監視設備	放射線サーベイ機器	—	ガスモニタ	—	②-2	非安重	—	—/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2588	放射線管理施設	—	放射線監視設備	放射線サーベイ機器	—	ダストモニタ	—	②-2	非安重	—	—/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2589	放射線管理施設	—	代替モニタリング設備	代替排気モニタリング設備	—	可搬型排気モニタリング用発電機	発電機	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	WIX（再処理主）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
2590	放射線管理施設	—	代替モニタリング設備	代替排気モニタリング設備	—	可搬型排気モニタリング用データ伝送装置	—	②-2	—	可搬型SA	—/—	主：代替排気モニタリング設備 従：代替通信連絡設備	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	○
2591	放射線管理施設	—	代替モニタリング設備	代替排気モニタリング設備	—	可搬型データ表示装置	—	②-2	—	可搬型SA	—/—	主：代替排気モニタリング設備 従：代替環境モニタリング設備 代替気象観測設備	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
2592	放射線管理施設	—	代替モニタリング設備	代替排気モニタリング設備	—	監視測定用運搬車	—	②-2	—	可搬型SA	—/—	主：代替排気モニタリング設備 従：代替環境モニタリング設備 代替気象観測設備 環境モニタリング用代替電源設備	WIX（再処理主）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	《○》			《○》			—
2593	放射線管理施設	—	代替モニタリング設備	代替排気モニタリング設備	可搬型排気モニタリング設備	可搬型ガスモニタ	計装/放管設備	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
2594	放射線管理施設	—	代替モニタリング設備	代替排気モニタリング設備	可搬型排気モニタリング設備	可搬型排気サンプリング設備	—	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
2595	放射線管理施設	—	代替モニタリング設備	代替環境モニタリング設備	—	可搬型環境モニタリング用発電機	発電機	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	WIX（再処理主）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | | 設備区分 | | 機器名称 | 機種 | 申請回 | ＤＢ区分 | ＳＡ区分 | 耐震設計 | 兼用
（主従） | 共用
（主従） | 備考 | 第四条第一項 | 第四条第二項 | 第四条第三項 | 第五条第一項 | 第六条第一項 | 第七条第一項 | 第七条第二項 | 第八条第一項 | 第八条第二項 | 第八条第三項 | 第九条第一項 | 第十条第一項 | 第十条第一項第一号 | 第十条第一項第二号 | 第十条第一項第三号 | 第十条第一項第四号 | 第十条第一項第五号 | 第十条第一項第六号 | 第十条第一項第七号 | 第十条第一項第八号 | 第十条第一項第九号 | 第十条第一項第十号 | 第十条第一項第十一号 | 第十条第一項第十二号 | 第十条第一項第十三号 | 第十条第一項第十四号 | 第十条第一項第十五号 | 第十条第一項第十六号 | 第十条第一項第十七号 | 第十条第一項第十八号 | 第十条第一項第十九号 | 第十条第一項第二十号 | 第十条第一項第二十一号 | 第十条第一項第二十二号 | 第十条第一項第二十三号 | 第十条第一項第二十四号 | 第十条第一項第二十五号 | 第十条第一項第二十六号 | 第十条第一項第二十七号 | 第十条第一項第二十八号 | 第十条第一項第二十九号 | 第十条第一項第三十号 | 第十条第一項第三十一号 | 第十条第一項第三十二号 | 第十条第一項第三十三号 | 第十条第一項第三十四号 | 第十条第一項第三十五号 | 第十条第一項第三十六号 | 第十条第一項第三十七号 | 第十条第一項第三十八号 | 第十条第一項第三十九号 | 第十条第一項第四十号 | 第十条第一項第四十一号 | 第十条第一項第四十二号 | 第十条第一項第四十三号 | 第十条第一項第四十四号 | 第十条第一項第四十五号 | 第十条第一項第四十六号 | 第十条第一項第四十七号 | 第十条第一項第四十八号 | 第十条第一項第四十九号 | 第十条第一項第五十号 | 第十条第一項第五十一号 | 第十条第一項第五十二号 | 第十条第一項第五十三号 | 第十条第一項第五十四号 | 第十条第一項第五十五号 | 第十条第一項第五十六号 | 第十条第一項第五十七号 | 第十条第一項第五十八号 | 第十条第一項第五十九号 | 第十条第一項第六十号 | 第十条第一項第六十一号 | 第十条第一項第六十二号 | 第十条第一項第六十三号 | 第十条第一項第六十四号 |
|---|---|---

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分		機器名称	機種	申請回	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考
2596	放射線管理施設	—	代替モニタリング設備	代替モニタリング設備	可搬型環境モニタリング用データ伝送装置	—	②-2	—	可搬型SA	—/—	主：代替環境モニタリング設備 従：代替通信連絡設備	WOX(再処理主)	
2597	放射線管理施設	—	代替モニタリング設備	代替環境モニタリング設備	可搬型データ表示装置	—	②-2	—	可搬型SA	—/—	主：代替排気モニタリング設備 従：代替環境モニタリング設備	—	
2598	放射線管理施設	—	代替モニタリング設備	代替環境モニタリング設備	監視測定用運搬車	—	②-2	—	可搬型SA	—/—	主：代替排気モニタリング設備 従：代替環境モニタリング設備	WOX(再処理主)	
2599	放射線管理施設	—	代替モニタリング設備	代替環境モニタリング設備	可搬型積算中計	計装/放管設備	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	WOX(再処理主)	
2600	放射線管理施設	—	代替モニタリング設備	代替環境モニタリング設備	可搬型ダストモニタ	計装/放管設備	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	WOX(再処理主)	
2601	放射線管理施設	—	代替モニタリング設備	代替環境モニタリング設備	可搬型建屋周辺モニタリング設備	ガンマ線用サーベイメータ（ＳＡ）	計装/放管設備	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—
2602	放射線管理施設	—	代替モニタリング設備	代替環境モニタリング設備	可搬型建屋周辺モニタリング設備	中性子線用サーベイメータ（ＳＡ）	計装/放管設備	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—
2603	放射線管理施設	—	代替モニタリング設備	代替環境モニタリング設備	可搬型建屋周辺モニタリング設備	アルファ・ベータ線用サーベイメータ（ＳＡ）	計装/放管設備	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—
2604	放射線管理施設	—	代替モニタリング設備	代替環境モニタリング設備	可搬型建屋周辺モニタリング設備	可搬型ダストサンプラ（ＳＡ）	—	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—
2605	放射線管理施設	—	試料分析関係設備	放射能測定設備	—	放射能測定装置（アルファ・ベータ線用）	—	①/②-2	非安重	—	C/—	—	—
2606	放射線管理施設	—	試料分析関係設備	放射能測定設備	—	核種分析装置（アルファ線用）	—	①/②-2	非安重	—	C/—	—	—
2607	放射線管理施設	—	試料分析関係設備	放射能測定設備	—	核種分析装置（ガンマ線用）	—	①/②-2	非安重	—	C/—	—	—
2608	放射線管理施設	—	試料分析関係設備	放出管理分析設備	—	放射能測定装置（アルファ・ベータ線用）	計装/放管設備	②-2	非安重	常設SA	C/（C）	DB＋SA兼用	—	放射能測定装置（アルファ・ベータ線用）[redacted]
2609	放射線管理施設	—	試料分析関係設備	放出管理分析設備	—	放射能測定装置（低エネルギーベータ線用）	計装/放管設備	②-2	非安重	常設SA	C/（C）	DB＋SA兼用	—	放射能測定装置（低エネルギーベータ線用）[redacted]
2610	放射線管理施設	—	試料分析関係設備	放出管理分析設備	—	核種分析装置（ガンマ線用）	計装/放管設備	②-2	非安重	常設SA	C/（C）	DB＋SA兼用	—	核種分析装置（ガンマ線用）[redacted]
2611	放射線管理施設	—	試料分析関係設備	放出管理分析設備	—	放射能測定装置（アルファ・ベータ線用）	—	①	非安重	—	C/—	—	—	7213-32001、2002（アルファ・ベータ線用）
2612	放射線管理施設	—	試料分析関係設備	放出管理分析設備	—	放射能測定装置（低エネルギーベータ線用）	—	①	非安重	—	C/—	—	—	7213-33001(放射能測定装置（低エネルギーベータ線...
2613	放射線管理施設	—	試料分析関係設備	放出管理分析設備	—	核種分析装置（ガンマ線用）	—	①/②-2	非安重	—	C/—	—	—	核種分析装置（ガンマ線用）(7213-31001,1002)[redacted]
2614	放射線管理施設	—	試料分析関係設備	環境試料測定設備	—	核種分析装置（ガンマ線用）	計装/放管設備	①	非安重	常設SA	C/（C）	DB＋SA兼用	WOX(再処理主)	119593-31001(核種分析装置（ガンマ線用）)
2615	放射線管理施設	—	試料分析関係設備	環境試料測定設備	—	放射能測定装置（パージ線用）	—	①	非安重	—	C/—	—	—	—
2616	放射線管理施設	—	試料分析関係設備	環境試料測定設備	—	核種分析装置（アルファ線用）	—	①	非安重	—	C/—	—	WOX(再処理主)	—
2617	放射線管理施設	—	試料分析関係設備	環境試料測定設備	—	核種分析装置（ガンマ線用）	—	①	非安重	—	C/—	—	WOX(再処理主)	119593-31002～1005(核種分析装置（ガンマ線用）)
2618	放射線管理施設	—	代替試料分析関係設備	可搬型試料分析設備	—	可搬型放射能測定装置	計装/放管設備	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	WOX(再処理主)	—
2619	放射線管理施設	—	代替試料分析関係設備	可搬型試料分析設備	—	可搬型トリチウム測定装置	計装/放管設備	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	—
2620	放射線管理施設	—	代替試料分析関係設備	可搬型試料分析設備	—	可搬型核種分析装置	計装/放管設備	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	WOX(再処理主)	—
2621	放射線管理施設	—	環境管理設備	—	—	放射能観測車搭載機器	計装/放管設備	①	非安重	可搬型SA	—/—	DB＋SA兼用	WOX(再処理主)	—
2622	放射線管理施設	—	環境管理設備	—	—	放射能観測車（ダストサンプラ及びよう素サンプラ）	—	①	非安重	可搬型SA	—/—	DB＋SA兼用	WOX(再処理主)	—
2623	放射線管理施設	—	環境管理設備	—	—	気象観測設備（風向風速計，日射計，放射収支計，雨量計）	—	①	非安重	常設SA	C/（C）	DB＋SA兼用	E,WOX(再処理主)	—
2624	放射線管理施設	—	環境管理設備	—	—	気象観測設備（温度計）	—	①	非安重	—	C/—	—	E,WOX(再処理主)	—
2625	放射線管理施設	—	代替放射能観測設備	可搬型放射能観測設備	—	ガンマ線用サーベイメータ（Ｎａｌ（Ｔｌ）シンチレーション）（ＳＡ）	計装/放管設備	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	WOX(再処理主)	—
2626	放射線管理施設	—	代替放射能観測設備	可搬型放射能観測設備	—	ガンマ線用サーベイメータ（電離箱）（ＳＡ）	計装/放管設備	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	WOX(再処理主)	—
2627	放射線管理施設	—	代替放射能観測設備	可搬型放射能観測設備	—	中性子線用サーベイメータ（ＳＡ）	計装/放管設備	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	WOX(再処理主)	—
2628	放射線管理施設	—	代替放射能観測設備	可搬型放射能観測設備	—	アルファ・ベータ線用サーベイメータ（ＳＡ）	計装/放管設備	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	WOX(再処理主)	—
2629	放射線管理施設	—	代替放射能観測設備	可搬型放射能観測設備	—	可搬型ダスト・よう素サンプラ（ＳＡ）	—	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	WOX(再処理主)	—
2630	放射線管理施設	—	代替気象観測設備	—	—	可搬型気象観測用発電機	発電機	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	WOX(再処理主)	—
2631	放射線管理施設	—	代替気象観測設備	—	—	可搬型気象観測設備（風向風速計，日射計，放射収支計，雨量計）	—	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	WOX(再処理主)	—
2632	放射線管理施設	—	代替気象観測設備	—	—	可搬型気象観測用データ伝送装置	—	②-2	—	可搬型SA	—/—	主：代替気象観測設備 従：代替通信連絡設備	WOX(再処理主)	—
2633	放射線管理施設	—	代替気象観測設備	—	—	可搬型データ表示装置	—	②-2	—	可搬型SA	—/—	主：代替排気モニタリング設備 従：代替気象観測設備	—	—
2634	放射線管理施設	—	代替気象観測設備	—	—	可搬型風向風速計	—	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	—
2635	放射線管理施設	—	代替気象観測設備	—	—	監視測定用運搬車	—	②-2	—	可搬型SA	—/—	主：代替排気モニタリング設備 従：代替気象観測設備	WOX(再処理主)	—
2636	放射線管理施設	—	環境モニタリング用代替電源設備	—	—	環境モニタリング用可搬型発電機	発電機	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	WOX(再処理主)	—
2637	放射線管理施設	—	環境モニタリング用代替電源設備	—	—	監視測定用運搬車	—	②-2	—	可搬型SA	—/—	主：代替排気モニタリング設備 従：環境モニタリング用代替電源設備	WOX(再処理主)	—
2638	放射線管理施設	—	個人管理用設備	—	—	ホールボディカウンタ	—	②-2	非安重	—	C/—	—	E,WOX(再処理主)	—
2639	放射線管理施設	—	個人管理用設備	—	—	個人線量計	—	②-2	非安重	—	—/—	—	E,WOX(再処理主)	—
2640	放射線管理施設	—	出入管理関係設備	出入管理設備	—	アルファ・ベータ線用サーベイメータ	—	②-2	非安重	—	—/—	—	—	—
2641	放射線管理施設	—	出入管理関係設備	出入管理設備	—	入退域管理装置	—	①/②-2	非安重	—	C/—	—	E（再処理主）	—
2642	放射線管理施設	—	出入管理関係設備	汚染管理設備	—	アルファ・ベータ線用サーベイメータ	—	②-2	非安重	—	—/—	—	—	—
2643	放射線管理施設	—	出入管理関係設備	汚染管理設備	—	シャワー室	—	①/②-2	非安重	—	C/—	—	—	—
2644	放射線管理施設	—	出入管理関係設備	汚染管理設備	—	更衣室	—	①/②-2	非安重	—	C/—	—	—	—
2645	放射線管理施設	—	出入管理関係設備	汚染管理設備	—	手洗い場	—	①/②-2	非安重	—	C/—	—	—	—
2646	放射線管理施設	—	出入管理関係設備	汚染管理設備	—	衣類保管	—	①/②-2	非安重	—	C/—	—	—	—
2647	放射線管理施設	—	出入管理関係設備	汚染管理設備	—	退出モニタ	—	①/②-2	非安重	—	C/—	—	—	—
2648	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力設備	電気設備	受電開閉設備	—	ガス絶縁開閉装置	受電開閉設備用遮断器	①	非安重	常設SA	C/—	DB＋SA兼用	E,WOX(再処理主)	—
2649	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力設備	電気設備	受電開閉設備	—	受電開閉設備	—	別設工認①	非安重	常設SA	C/—	DB＋SA兼用	WOX(再処理主)	—
2650	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力設備	電気設備	変圧器	—	1号，2号受電変圧器	変圧器	①	非安重	常設SA	C/—	DB＋SA兼用	E,WOX(再処理主)	—
2651	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力設備	電気設備	変圧器	—	3号，4号受電変圧器	—	別設工認①	非安重	常設SA	C/—	DB＋SA兼用	WOX(再処理主)	—
2652	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力設備	電気設備	所内高圧系統	—	6.9kV非常用メタルクラッドスイッチギヤ	電源盤	①	安重	常設SA	S/（S）	DB＋SA兼用	WOX(再処理主)	7A-1(C-1,7A-1(C-3
2653	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力設備	電気設備	所内高圧系統	—	6.9kV非常用メタルクラッドスイッチギヤ	電源盤	①	安重	—	S/—	—	—	7A-1(C-1-E
2654	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力設備	電気設備	所内高圧系統	—	6.9kV非常用メタクラ	電源盤	②-2	安重	常設SA	S/（S）	DB＋SA兼用	—	—
2655	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力設備	電気設備	所内高圧系統	—	6.9kV非常用メタクラ	電源盤	②-2	安重	常設SA	S/（S）	DB＋SA兼用	WOX(再処理主)	8系のみ3Aと共用
2656	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力設備	電気設備	所内高圧系統	—	6.9kV非常用メタクラ	電源盤	②-2	安重	常設SA	S/（S）	DB＋SA兼用	—	—
2657	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力設備	電気設備	所内高圧系統	—	6.9kV非常用メタクラ	電源盤	②-2	安重	常設SA	S/（S）	DB＋SA兼用	WOX(再処理主)	8系のみ3Aと共用

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分			機器名称	機種	申請回	DB区分	SA区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第三十九条第1項第四号	第四十条第1項第一号	第四十条第1項第二号	第四十条第1項第三号	第四十条第1項第四号	第四十一条第1項第一号	第四十一条第1項第二号	第四十一条第1項第三号	第四十一条第1項第四号	第四十二条第1項	第四十三条第1項	第四十三条第2項	第四十三条第1項第一号	第四十三条第1項第二号	第四十三条第1項第三号	第四十三条第1項第四号	第四十四条第1項	第四十五条第1項	第四十六条第1項	第四十七条第1項	第四十七条第2項	第四十七条第3項	第四十八条第1項	第四十九条第1項	第四十九条第2項	第五十条第1項第一号	第五十条第1項第二号	第五十条第1項第三号	第五十条第2項	第五十一条第1項
2596	放射線管理施設	—	代替モニタリング設備	代替環境モニタリング設備	—	可搬型環境モニタリング用データ伝送装置	—	②-2	—	可搬型SA	—/—	主：代替環境モニタリング設備 従：代替通信連絡設備	WIX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	○
2597	放射線管理施設	—	代替モニタリング設備	代替環境モニタリング設備	—	可搬型データ表示装置	—	②-2	—	可搬型SA	—/—	主：代替排気モニタリング設備 従：代替環境モニタリング設備	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
2598	放射線管理施設	—	代替モニタリング設備	代替環境モニタリング設備	—	監視測定用運搬車	—	②-2	—	可搬型SA	—/—	主：代替排気モニタリング設備 従：代替環境モニタリング設備	WIX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	《○》				《○》			—
2599	放射線管理施設	—	代替モニタリング設備	代替環境モニタリング設備	可搬型環境モニタリング設備	可搬型線量率計	計装/放管設備	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	WIX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
2600	放射線管理施設	—	代替モニタリング設備	代替環境モニタリング設備	可搬型環境モニタリング設備	可搬型ダストモニタ	計装/放管設備	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	WIX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
2601	放射線管理施設	—	代替モニタリング設備	代替環境モニタリング設備	可搬型建屋周辺モニタリング設備	ガンマ線用サーベイメータ（SA）	計装/放管設備	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
2602	放射線管理施設	—	代替モニタリング設備	代替環境モニタリング設備	可搬型建屋周辺モニタリング設備	中性子線用サーベイメータ（SA）	計装/放管設備	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
2603	放射線管理施設	—	代替モニタリング設備	代替環境モニタリング設備	可搬型建屋周辺モニタリング設備	アルファ・ベータ線用サーベイメータ（SA）	計装/放管設備	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
2604	放射線管理施設	—	代替モニタリング設備	代替環境モニタリング設備	可搬型建屋周辺モニタリング設備	可搬型ダストサンプラ（SA）	—	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
2605	放射線管理施設	—	試料分析関係設備	放射能測定設備	—	放射能測定装置（アルファ・ベータ線用）	—	①/②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2606	放射線管理施設	—	試料分析関係設備	放射能測定設備	—	核種分析装置（アルファ線用）	—	①/②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2607	放射線管理施設	—	試料分析関係設備	放射能測定設備	—	核種分析装置（ガンマ線用）	—	①/②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2608	放射線管理施設	—	試料分析関係設備	放出管理分析設備	—	放射能測定装置（アルファ・ベータ線用）	計装/放管設備	②-2	非安重	常設SA	C/（C）	DB・SA兼用	—	放射能測定装置（アルファ・ベータ線用）[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
2609	放射線管理施設	—	試料分析関係設備	放出管理分析設備	—	放射能測定装置（低エネルギーベータ線用）	計装/放管設備	②-2	非安重	常設SA	C/（C）	DB・SA兼用	—	放射能測定装置（低エネルギーベータ線用）[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
2610	放射線管理施設	—	試料分析関係設備	放出管理分析設備	—	核種分析装置（ガンマ線用）	計装/放管設備	②-2	非安重	常設SA	C/（C）	DB・SA兼用	—	核種分析装置（ガンマ線用）[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
2611	放射線管理施設	—	試料分析関係設備	放出管理分析設備	—	放射能測定装置（アルファ・ベータ線用）	—	①	非安重	—	C/—	—	—	7213-32001, 2002（アルファ・ベータ線用））	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2612	放射線管理施設	—	試料分析関係設備	放出管理分析設備	—	放射能測定装置（低エネルギーベータ線用）	—	①	非安重	—	C/—	—	—	7213-32001(放射能測定装置（低エネルギーベータ線	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2613	放射線管理施設	—	試料分析関係設備	放出管理分析設備	—	核種分析装置（ガンマ線用）	—	①/②-2	非安重	—	C/—	—	—	核種分析装置（ガンマ線用）（7213-32001, 2002）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2614	放射線管理施設	—	試料分析関係設備	環境試料測定設備	—	核種分析装置（ガンマ線用）	計装/放管設備	①	非安重	常設SA	C/（C）	DB・SA兼用	WIX(再処理主)	319593-31001(核種分析装置（ガンマ線用））	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
2615	放射線管理施設	—	試料分析関係設備	環境試料測定設備	—	放射能測定装置（ベータ線用）	—	①	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2616	放射線管理施設	—	試料分析関係設備	環境試料測定設備	—	核種分析装置（アルファ線用）	—	①	非安重	—	C/—	—	WIX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2617	放射線管理施設	—	試料分析関係設備	環境試料測定設備	—	核種分析装置（ガンマ線用）	—	①	非安重	—	C/—	—	WIX(再処理主)	319593-31002～1005(核種分析装置（ガンマ線用））	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2618	放射線管理施設	—	代替試料分析関係設備	可搬型試料分析設備	—	可搬型放射能測定装置	計装/放管設備	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	WIX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
2619	放射線管理施設	—	代替試料分析関係設備	可搬型試料分析設備	—	可搬型トリチウム測定装置	計装/放管設備	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
2620	放射線管理施設	—	代替試料分析関係設備	可搬型試料分析設備	—	可搬型核種分析装置	計装/放管設備	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	WIX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
2621	放射線管理施設	—	環境管理設備	—	—	放射能観測車搭載機器	計装/放管設備	①	非安重	可搬型SA	—/—	DB・SA兼用	WIX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
2622	放射線管理施設	—	環境管理設備	—	—	放射能観測車（ダストサンプラ及びよう素サンプラ）	—	①	非安重	可搬型SA	—/—	DB・SA兼用	WIX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
2623	放射線管理施設	—	環境管理設備	—	—	気象観測設備（風向風速計，日射計，放射収支計，雨量計）	—	①	非安重	常設SA	C/（C）	DB・SA兼用	E, WIX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
2624	放射線管理施設	—	環境管理設備	—	—	気象観測設備（温度計）	—	①	非安重	—	C/—	—	E, WIX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2625	放射線管理施設	—	代替放射能観測設備	可搬型放射能観測設備	—	ガンマ線用サーベイメータ（NaI（Tl）シンチレーション）（SA）	計装/放管設備	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	WIX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
2626	放射線管理施設	—	代替放射能観測設備	可搬型放射能観測設備	—	ガンマ線用サーベイメータ（電離箱）（SA）	計装/放管設備	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	WIX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
2627	放射線管理施設	—	代替放射能観測設備	可搬型放射能観測設備	—	中性子線用サーベイメータ（SA）	計装/放管設備	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	WIX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
2628	放射線管理施設	—	代替放射能観測設備	可搬型放射能観測設備	—	アルファ・ベータ線用サーベイメータ（SA）	計装/放管設備	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	WIX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
2629	放射線管理施設	—	代替放射能観測設備	可搬型放射能観測設備	—	可搬型ダスト・よう素サンプラ（SA）	—	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	WIX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
2630	放射線管理施設	—	代替気象観測設備	—	—	可搬型気象観測用発電機	発電機	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	WIX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
2631	放射線管理施設	—	代替気象観測設備	—	—	可搬型気象観測設備（風向風速計，日射計，放射収支計，雨量計）	—	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	WIX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
2632	放射線管理施設	—	代替気象観測設備	—	—	可搬型気象観測用データ伝送装置	—	②-2	—	可搬型SA	—/—	主：代替気象観測設備 従：代替通信連絡設備	WIX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	○
2633	放射線管理施設	—	代替気象観測設備	—	—	可搬型データ表示装置	—	②-2	—	可搬型SA	—/—	主：代替排気モニタリング設備 従：代替気象観測設備	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
2634	放射線管理施設	—	代替気象観測設備	—	—	可搬型風向風速計	—	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
2635	放射線管理施設	—	代替気象観測設備	—	—	監視測定用運搬車	—	②-2	—	可搬型SA	—/—	主：代替排気モニタリング設備 従：代替気象観測設備	WIX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	《○》				《○》			—
2636	放射線管理施設	—	環境モニタリング用代替電源設備	—	—	環境モニタリング用可搬型発電機	発電機	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	WIX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
2637	放射線管理施設	—	環境モニタリング用代替電源設備	—	—	監視測定用運搬車	—	②-2	—	可搬型SA	—/—	主：代替排気モニタリング設備 従：環境モニタリング用代替電源設備	WIX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	《○》				《○》			—
2638	放射線管理施設	—	個人管理用設備	—	—	ホールボディカウンタ	—	②-2	非安重	—	C/—	—	E, WIX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2639	放射線管理施設	—	個人管理用設備	—	—	個人線量計	—	②-2	非安重	—	—/—	—	E, WIX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2640	放射線管理施設	—	出入管理関係設備	出入管理設備	—	アルファ・ベータ線用サーベイメータ	—	②-2	非安重	—	—/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2641	放射線管理施設	—	出入管理関係設備	出入管理設備	—	入退域管理装置	—	①/②-2	非安重	—	C/—	—	E（再処理主）		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2642	放射線管理施設	—	出入管理関係設備	汚染管理設備	—	アルファ・ベータ線用サーベイメータ	—	②-2	非安重	—	—/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2643	放射線管理施設	—	出入管理関係設備	汚染管理設備	—	シャワ室	—	①/②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2644	放射線管理施設	—	出入管理関係設備	汚染管理設備	—	更衣室	—	①/②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2645	放射線管理施設	—	出入管理関係設備	汚染管理設備	—	手洗い場	—	①/②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2646	放射線管理施設	—	出入管理関係設備	汚染管理設備	—	洗濯設備	—	①/②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2647	放射線管理施設	—	出入管理関係設備	汚染管理設備	—	退出モニタ	—	①/②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2648	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	受電開閉設備	—	ガス絶縁開閉装置	受電開閉設備用遮断器	①	非安重	常設SA	C/—	DB・SA兼用	E, WIX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	《○》	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2649	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	受電開閉設備	—	受電開閉設備	—	官設工認①	非安重	常設SA	C/—	DB・SA兼用	WIX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	《○》	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2650	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	変圧器	—	1号,2号受電変圧器	変圧器	①	非安重	常設SA	C/—	DB・SA兼用	E, WIX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	《○》	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2651	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	変圧器	—	3号,4号受電変圧器	—	官設工認①	非安重	常設SA	C/—	DB・SA兼用	WIX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	《○》	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2652	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	所内高圧系統	—	6.9kV非常用メタルクラッドスイッチギヤ	電開盤	①	安重	常設SA	S/（S）	DB・SA兼用	WIX(再処理主)	デル-E/C-A デル-E/C-B	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	《○》	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2653	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	所内高圧系統	—	6.9kV非常用メタルクラッドスイッチギヤ	電開盤	①	安重	—	S/—	—	—	デル-E/C-E	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2654	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	所内高圧系統	—	6.9kV非常用メタクラ	電開盤	②-2	安重	常設SA	S/（S）	DB・SA兼用	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	《○》	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2655	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	所内高圧系統	—	6.9kV非常用メタクラ	電開盤	②-2	安重	常設SA	S/（S）	DB・SA兼用	WIX(再処理主)	当系のみWIX共用	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	《○》	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2656	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	所内高圧系統	—	6.9kV非常用メタクラ	電開盤	②-2	安重	常設SA	S/（S）	DB・SA兼用	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	《○》	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2657	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	所内高圧系統	—	6.9kV非常用メタクラ	電開盤	②-2	安重	常設SA	S/（S）	DB・SA兼用	WIX(再処理主)	当系のみWIX共用	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	《○》	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | 設備区分 | | | 機器名称 | 機種 | 申請回 | ＤＢ区分 | ＳＡ区分 | 耐震設計 | 兼用（主従） | 共用（主従） | 備考 | 第四条第一項 | 第四条第二項 | 第四条第三項 | 第五条第一項 | 第六条第一項 | 第六条第二項 | 第六条第三項 | 第七条第一項 | 第七条第二項 | 第八条第一項 | 第八条第二項 | 第八条第三項 | 第九条第一項 | 第十条第一項 | 第十条第一項第一号 | 第十条第一項第二号 | 第十条第一項第三号 | 第十条第一項第四号 | 第十条第一項第五号 | 第十条第一項第六号 | 第十条第一項第七号 | 第十条第一項第八号 | 第十条第一項第九号 | 第十条第一項第十号 | 第十条第一項第十一号 | 第十条第一項第十二号 | 第十条第一項第十三号 | 第十条第一項第十四号 | 第十条第一項第十五号 | 第十条第一項第十六号 | 第十条第一項第十七号 | 第十条第一項第十八号 | 第十条第一項第十九号 | 第十条第一項第二十号 | 第十条第一項第二十一号 | 第十条第一項第二十二号 | 第十条第一項第二十三号 | 第十条第一項第二十四号 | 第十条第一項第二十五号 | 第十条第一項第二十六号 | 第十条第一項第二十七号 | 第十条第一項第二十八号 | 第十条第一項第二十九号 | 第十条第一項第三十号 | 第十条第一項第三十一号 | 第十条第一項第三十二号 | 第十条第一項第三十三号 | 第十条第一項第三十四号 | 第十条第一項第三十五号 | 第十条第一項第三十六号 | 第十条第一項第三十七号 | 第十条第一項第三十八号 | 第十条第一項第三十九号 | 第十条第一項第四十号 | 第十条第一項第四十一号 | 第十条第一項第四十二号 | 第十条第一項第四十三号 | 第十条第一項第四十四号 |
|---|---|---

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | 設備区分 | | | 機器名称 | 機種 | 申請回 | ＤＢ区分 | ＳＡ区分 | 耐震設計 | 兼用（主従） | 共用（主従） | 備考 | 第二十一条 | 第二十二条 | 第二十三条第一項 | 第二十三条第二項第一号 | 第二十三条第二項第二号 | 第二十三条第二項第四号 | 第二十三条第二項第五号 | 第二十三条第二項第六号 | 第二十三条第二項第七号 | 第二十四条第一項 | 第二十五条第一項 | 第二十六条第一項 | 第二十六条第二項第一号 | 第二十六条第二項第二号 | 第二十六条第二項第三号 | 第二十六条第二項第四号 | 第二十六条第二項第五号 | 第二十六条第二項第六号 | 第二十七条第一項 | 第二十八条第一項 | 第二十八条第二項第一号 | 第二十八条第二項第二号 | 第二十八条第二項第三号 | 第二十八条第二項第四号 | 第二十八条第二項第五号 | 第二十八条第二項第六号 | 第二十九条第一項 | 第二十九条第二項 | 第三十条第一項 | 第三十条第二項 | 第三十一条第一項 | 第三十一条第二項 | 第三十二条第一項 | 第三十二条第二項（一）第一項第一号 | 第三十二条第二項（一）第一項第二号 | 第三十二条第二項（二）第一項第一号 | 第三十二条第二項（二）第一項第二号 | 第三十三条第一項第一号 | 第三十三条第一項第二号 | 第三十三条第一項第三号 | 第三十三条第一項第四号 | 第三十三条第一項第五号 | 第三十三条第一項第六号 | 第三十三条第一項第七号 | 第三十三条第二項 | 第三十四条第一項第一号 | 第三十四条第一項第二号 | 第三十四条第一項第三号 | 第三十四条第一項第四号 | 第三十四条第一項第五号 | 第三十四条第一項第六号 | 第三十四条第一項第七号 | 第三十四条第一項第八号 | 第三十四条第二項 | 第三十五条第一項 | 第三十五条第二項第一号 | 第三十五条第二項第二号 | 第三十五条第二項第三号 | 第三十五条第二項第四号 | 第三十五条第二項第五号 | 第三十五条第二項第六号 | 第三十五条第二項第七号 | 第三十五条第二項第八号 | 第三十五条第二項第九号 | 第三十五条第二項第十号 | 第三十五条第二項第十一号 | 第三十五条第二項第十二号 | 第三十五条第二項第十三号 | 第三十五条第二項第十四号 | 第三十五条第二項第十五号 | 第三十五条第二項第十六号 | 第三十五条第二項第十七号 | 第三十五条第二項第十八号 | 第三十五条第二項第十九号 | 第三十五条第二項第二十号 | 第三十五条第二項第二十一号 | 第三十五条第二項第二十二号 | 第三十五条第二項第二十三号 | 第三十五条第二項第二十四号 | 第三十五条第二項第二十五号 | 第三十五条第二項第二十六号 | 第三十五条第二項第二十七号 | 第三十五条第二項第二十八号 | 第三十五条第二項第二十九号 | 第三十五条第二項第三十号 | 第三十五条第二項第三十一号 | 第三十五条第二項第三十二号 | 第三十五条第二項第三十三号 | 第三十五条第二項第三十四号 | 第三十五条第二項第三十五号 | 第三十五条第二項第三十六号 | 第三十五条第二項第三十七号 | 第三十五条第二項第三十八号 | 第三十五条第二項第三十九号 | 第三十五条第二項第四十号 | 第三十五条第二項第四十一号 | 第三十五条第二項第四十二号 | 第三十五条第二項第四十三号 | 第三十五条第二項第四十四号 | 第三十五条第二項第四十五号 | 第三十五条第二項第四十六号 | 第三十五条第二項第四十七号 | 第三十五条第二項第四十八号 | 第三十五条第二項第四十九号 | 第三十五条第二項第五十号 | 第三十五条第二項第五十一号 | 第三十五条第二項第五十二号 | 第三十五条第二項第五十三号 | 第三十五条第二項第五十四号 | 第三十五条第二項第五十五号 | 第三十五条第二項第五十六号 | 第三十五条第二項第五十七号 | 第三十五条第二項第五十八号 | 第三十五条第二項第五十九号 | 第三十五条第二項第六十号 | 第三十五条第二項第六十一号 | 第三十五条第二項第六十二号 | 第三十五条第二項第六十三号 | 第三十五条第二項第六十四号 | 第三十五条第二項第六十五号 | 第三十五条第二項第六十六号 | 第三十五条第二項第六十七号 | 第三十五条第二項第六十八号 | 第三十五条第二項第六十九号 | 第三十五条第二項第七十号 | 第三十五条第二項第七十一号 | 第三十五条第二項第七十二号 | 第三十五条第二項第七十三号 | 第三十五条第二項第七十四号 | 第三十五条第二項第七十五号 | 第三十五条第二項第七十六号 | 第三十五条第二項第七十七号 | 第三十五条第二項第七十八号 | 第三十五条第二項第七十九号 | 第三十五条第二項第八十号 | 第三十五条第二項第八十一号 | 第三十五条第二項第八十二号 | 第三十五条第二項第八十三号 | 第三十五条第二項第八十四号 | 第三十五条第二項第八十五号 | 第三十五条第二項第八十六号 | 第三十五条第二項第八十七号 | 第三十五条第二項第八十八号 | 第三十五条第二項第八十九号 | 第三十五条第二項第九十号 | 第三十五条第二項第九十一号 | 第三十五条第二項第九十二号 | 第三十五条第二項第九十三号 | 第三十五条第二項第九十四号 | 第三十五条第二項第九十五号 | 第三十五条第二項第九十六号 | 第三十五条第二項第九十七号 | 第三十五条第二項第九十八号 | 第三十五条第二項第九十九号 | 第三十五条第二項第百号 | 第三十五条第二項第百一号 | 第三十五条第二項第百二号 | 第三十五条第二項第百三号 | 第三十五条第二項第百四号 | 第三十五条第二項第百五号 | 第三十五条第二項第百六号 | 第三十五条第二項第百七号 | 第三十五条第二項第百八号 | 第三十五条第二項第百九号 | 第三十五条第二項第百十号 | 第三十五条第二項第百十一号 | 第三十五条第二項第百十二号 | 第三十五条第二項第百十三号 | 第三十五条第二項第百十四号 | 第三十五条第二項第百十五号 | 第三十五条第二項第百十六号 | 第三十五条第二項第百十七号 | 第三十五条第二項第百十八号 | 第三十五条第二項第百十九号 | 第三十五条第二項第百二十号 | 第三十五条第二項第百二十一号 | 第三十五条第二項第百二十二号 | 第三十五条第二項第百二十三号 | 第三十五条第二項第百二十四号 | 第三十五条第二項第百二十五号 | 第三十五条第二項第百二十六号 | 第三十五条第二項第百二十七号 | 第三十五条第二項第百二十八号 | 第三十五条第二項第百二十九号 | 第三十五条第二項第百三十号 | 第三十五条第二項第百三十一号 | 第三十五条第二項第百三十二号 | 第三十五条第二項第百三十三号 | 第三十五条第二項第百三十四号 | 第三十五条第二項第百三十五号 | 第三十五条第二項第百三十六号 | 第三十五条第二項第百三十七号 | 第三十五条第二項第百三十八号 | 第三十五条第二項第百三十九号 | 第三十五条第二項第百四十号 | 第三十五条第二項第百四十一号 | 第三十五条第二項第百四十二号 | 第三十五条第二項第百四十三号 | 第三十五条第二項第百四十四号 | 第三十五条第二項第百四十五号 | 第三十五条第二項第百四十六号 | 第三十五条第二項第百四十七号 | 第三十五条第二項第百四十八号 | 第三十五条第二項第百四十九号 | 第三十五条第二項第百五十号 | 第三十五条第二項第百五十一号 | 第三十五条第二項第百五十二号 | 第三十五条第二項第百五十三号 | 第三十五条第二項第百五十四号 | 第三十五条第二項第百五十五号 | 第三十五条第二項第百五十六号 | 第三十五条第二項第百五十七号 | 第三十五条第二項第百五十八号 | 第三十五条第二項第百五十九号 | 第三十五条第二項第百六十号 | 第三十五条第二項第百六十一号 | 第三十五条第二項第百六十二号 | 第三十五条第二項第百六十三号 | 第三十五条第二項第百六十四号 | 第三十五条第二項第百六十五号 | 第三十五条第二項第百六十六号 | 第三十五条第二項第百六十七号 | 第三十五条第二項第百六十八号 | 第三十五条第二項第百六十九号 | 第三十五条第二項第百七十号 | 第三十五条第二項第百七十一号 | 第三十五条第二項第百七十二号 | 第三十五条第二項第百七十三号 | 第三十五条第二項第百七十四号 | 第三十五条第二項第百七十五号 | 第三十五条第二項第百七十六号 | 第三十五条第二項第百七十七号 | 第三十五条第二項第百七十八号 | 第三十五条第二項第百七十九号 | 第三十五条第二項第百八十号 | 第三十五条第二項第百八十一号 | 第三十五条第二項第百八十二号 | 第三十五条第二項第百八十三号 | 第三十五条第二項第百八十四号 | 第三十五条第二項第百八十五号 | 第三十五条第二項第百八十六号 | 第三十五条第二項第百八十七号 | 第三十五条第二項第百八十八号 | 第三十五条第二項第百八十九号 | 第三十五条第二項第百九十号 | 第三十五条第二項第百九十一号 | 第三十五条第二項第百九十二号 | 第三十五条第二項第百九十三号 | 第三十五条第二項第百九十四号 | 第三十五条第二項第百九十五号 | 第三十五条第二項第百九十六号 | 第三十五条第二項第百九十七号 | 第三十五条第二項第百九十八号 | 第三十五条第二項第百九十九号 | 第三十五条第二項第二百号 | 第三十五条第二項第二百一号 | 第三十五条第二項第二百二号 | 第三十五条第二項第二百三号 | 第三十五条第二項第二百四号 | 第三十五条第二項第二百五号 | 第三十五条第二項第二百六号 | 第三十五条第二項第二百七号 | 第三十五条第二項第二百八号 | 第三十五条第二項第二百九号 | 第三十五条第二項第二百十号 | 第三十五条第二項第二百十一号 | 第三十五条第二項第二百十二号 | 第三十五条第二項第二百十三号 | 第三十五条第二項第二百十四号 | 第三十五条第二項第二百十五号 | 第三十五条第二項第二百十六号 | 第三十五条第二項第二百十七号 | 第三十五条第二項第二百十八号 | 第三十五条第二項第二百十九号 | 第三十五条第二項第二百二十号 | 第三十五条第二項第二百二十一号 | 第三十五条第二項第二百二十二号 | 第三十五条第二項第二百二十三号 | 第三十五条第二項第二百二十四号 | 第三十五条第二項第二百二十五号 | 第三十五条第二項第二百二十六号 | 第三十五条第二項第二百二十七号 | 第三十五条第二項第二百二十八号 | 第三十五条第二項第二百二十九号 | 第三十五条第二項第二百三十号 | 第三十五条第二項第二百三十一号 | 第三十五条第二項第二百三十二号 | 第三十五条第二項第二百三十三号 | 第三十五条第二項第二百三十四号 | 第三十五条第二項第二百三十五号 | 第三十五条第二項第二百三十六号 | 第三十五条第二項第二百三十七号 | 第三十五条第二項第二百三十八号 | 第三十五条第二項第二百三十九号 | 第三十五条第二項第二百四十号 | 第三十五条第二項第二百四十一号 | 第三十五条第二項第二百四十二号 | 第三十五条第二項第二百四十三号 | 第三十五条第二項第二百四十四号 | 第三十五条第二項第二百四十五号 | 第三十五条第二項第二百四十六号 | 第三十五条第二項第二百四十七号 | 第三十五条第二項第二百四十八号 | 第三十五条第二項第二百四十九号 | 第三十五条第二項第二百五十号 | 第三十五条第二項第二百五十一号 | 第三十五条第二項第二百五十二号 | 第三十五条第二項第二百五十三号 | 第三十五条第二項第二百五十四号 | 第三十五条第二項第二百五十五号 | 第三十五条第二項第二百五十六号 | 第三十五条第二項第二百五十七号 | 第三十五条第二項第二百五十八号 | 第三十五条第二項第二百五十九号 | 第三十五条第二項第二百六十号 | 第三十五条第二項第二百六十一号 | 第三十五条第二項第二百六十二号 | 第三十五条第二項第二百六十三号 | 第三十五条第二項第二百六十四号 | 第三十五条第二項第二百六十五号 | 第三十五条第二項第二百六十六号 | 第三十五条第二項第二百六十七号 | 第三十五条第二項第二百六十八号 | 第三十五条第二項第二百六十九号 | 第三十五条第二項第二百七十号 | 第三十五条第二項第二百七十一号 | 第三十五条第二項第二百七十二号 | 第三十五条第二項第二百七十三号 | 第三十五条第二項第二百七十四号 | 第三十五条第二項第二百七十五号 | 第三十五条第二項第二百七十六号 | 第三十五条第二項第二百七十七号 | 第三十五条第二項第二百七十八号 | 第三十五条第二項第二百七十九号 | 第三十五条第二項第二百八十号 | 第三十五条第二項第二百八十一号 | 第三十五条第二項第二百八十二号 | 第三十五条第二項第二百八十三号 | 第三十五条第二項第二百八十四号 | 第三十五条第二項第二百八十五号 | 第三十五条第二項第二百八十六号 | 第三十五条第二項第二百八十七号 | 第三十五条第二項第二百八十八号 | 第三十五条第二項第二百八十九号 | 第三十五条第二項第二百九十号 | 第三十五条第二項第二百九十一号 | 第三十五条第二項第二百九十二号 | 第三十五条第二項第二百九十三号 | 第三十五条第二項第二百九十四号 | 第三十五条第二項第二百九十五号 | 第三十五条第二項第二百九十六号 | 第三十五条第二項第二百九十七号 | 第三十五条第二項第二百九十八号 | 第三十五条第二項第二百九十九号 | 第三十五条第二項第三百号 | 第三十五条第二項第三百一号 | 第三十五条第二項第三百二号 | 第三十五条第二項第三百三号 | 第三十五条第二項第三百四号 | 第三十五条第二項第三百五号 | 第三十五条第二項第三百六号 | 第三十五条第二項第三百七号 | 第三十五条第二項第三百八号 | 第三十五条第二項第三百九号 | 第三十五条第二項第三百十号 | 第三十五条第二項第三百十一号 | 第三十五条第二項第三百十二号 | 第三十五条第二項第三百十三号 | 第三十五条第二項第三百十四号 | 第三十五条第二項第三百十五号 | 第三十五条第二項第三百十六号 | 第三十五条第二項第三百十七号 | 第三十五条第二項第三百十八号 | 第三十五条第二項第三百十九号 | 第三十五条第二項第三百二十号 | 第三十五条第二項第三百二十一号 | 第三十五条第二項第三百二十二号 | 第三十五条第二項第三百二十三号 | 第三十五条第二項第三百二十四号 | 第三十五条第二項第三百二十五号 | 第三十五条第二項第三百二十六号 | 第三十五条第二項第三百二十七号 | 第三十五条第二項第三百二十八号 | 第三十五条第二項第三百二十九号 | 第三十五条第二項第三百三十号 | 第三十五条第二項第三百三十一号 | 第三十五条第二項第三百三十二号 | 第三十五条第二項第三百三十三号 | 第三十五条第二項第三百三十四号 | 第三十五条第二項第三百三十五号 | 第三十五条第二項第三百三十六号 | 第三十五条第二項第三百三十七号 | 第三十五条第二項第三百三十八号 | 第三十五条第二項第三百三十九号 | 第三十五条第二項第三百四十号 | 第三十五条第二項第三百四十一号 | 第三十五条第二項第三百四十二号 | 第三十五条第二項第三百四十三号 | 第三十五条第二項第三百四十四号 | 第三十五条第二項第三百四十五号 | 第三十五条第二項第三百四十六号 | 第三十五条第二項第三百四十七号 | 第三十五条第二項第三百四十八号 | 第三十五条第二項第三百四十九号 | 第三十五条第二項第三百五十号 | 第三十五条第二項第三百五十一号 | 第三十五条第二項第三百五十二号 | 第三十五条第二項第三百五十三号 | 第三十五条第二項第三百五十四号 | 第三十五条第二項第三百五十五号 | 第三十五条第二項第三百五十六号 | 第三十五条第二項第三百五十七号 | 第三十五条第二項第三百五十八号 | 第三十五条第二項第三百五十九号 | 第三十五条第二項第三百六十号 | 第三十五条第二項第三百六十一号 | 第三十五条第二項第三百六十二号 | 第三十五条第二項第三百六十三号 | 第三十五条第二項第三百六十四号 | 第三十五条第二項第三百六十五号 | 第三十五条第二項第三百六十六号 | 第三十五条第二項第三百六十七号 | 第三十五条第二項第三百六十八号 | 第三十五条第二項第三百六十九号 | 第三十五条第二項第三百七十号 | 第三十五条第二項第三百七十一号 | 第三十五条第二項第三百七十二号 | 第三十五条第二項第三百七十三号 | 第三十五条第二項第三百七十四号 | 第三十五条第二項第三百七十五号 | 第三十五条第二項第三百七十六号 | 第三十五条第二項第三百七十七号 | 第三十五条第二項第三百七十八号 | 第三十五条第二項第三百七十九号 | 第三十五条第二項第三百八十号 | 第三十五条第二項第三百八十一号 | 第三十五条第二項第三百八十二号 | 第三十五条第二項第三百八十三号 | 第三十五条第二項第三百八十四号 | 第三十五条第二項第三百八十五号 | 第三十五条第二項第三百八十六号 | 第三十五条第二項第三百八十七号 | 第三十五条第二項第三百八十八号 | 第三十五条第二項第三百八十九号 | 第三十五条第二項第三百九十号 | 第三十五条第二項第三百九十一号 | 第三十五条第二項第三百九十二号 | 第三十五条第二項第三百九十三号 | 第三十五条第二項第三百九十四号 | 第三十五条第二項第三百九十五号 | 第三十五条第二項第三百九十六号 | 第三十五条第二項第三百九十七号 | 第三十五条第二項第三百九十八号 | 第三十五条第二項第三百九十九号 | 第三十五条第二項第四百号 | 第三十五条第二項第四百一号 | 第三十五条第二項第四百二号 | 第三十五条第二項第四百三号 | 第三十五条第二項第四百四号 | 第三十五条第二項第四百五号 | 第三十五条第二項第四百六号 | 第三十五条第二項第四百七号 | 第三十五条第二項第四百八号 | 第三十五条第二項第四百九号 | 第三十五条第二項第四百十号 | 第三十五条第二項第四百十一号 | 第三十五条第二項第四百十二号 | 第三十五条第二項第四百十三号 | 第三十五条第二項第四百十四号 | 第三十五条第二項第四百十五号 | 第三十五条第二項第四百十六号 | 第三十五条第二項第四百十七号 | 第三十五条第二項第四百十八号 | 第三十五条第二項第四百十九号 | 第三十五条第二項第四百二十号 | 第三十五条第二項第四百二十一号 | 第三十五条第二項第四百二十二号 | 第三十五条第二項第四百二十三号 | 第三十五条第二項第四百二十四号 | 第三十五条第二項第四百二十五号 | 第三十五条第二項第四百二十六号 | 第三十五条第二項第四百二十七号 | 第三十五条第二項第四百二十八号 | 第三十五条第二項第四百二十九号 | 第三十五条第二項第四百三十号 | 第三十五条第二項第四百三十一号 | 第三十五条第二項第四百三十二号 | 第三十五条第二項第四百三十三号 | 第三十五条第二項第四百三十四号 | 第三十五条第二項第四百三十五号 | 第三十五条第二項第四百三十六号 | 第三十五条第二項第四百三十七号 | 第三十五条第二項第四百三十八号 | 第三十五条第二項第四百三十九号 | 第三十五条第二項第四百四十号 | 第三十五条第二項第四百四十一号 | 第三十五条第二項第四百四十二号 | 第三十五条第二項第四百四十三号 | 第三十五条第二項第四百四十四号 | 第三十五条第二項第四百四十五号 | 第三十五条第二項第四百四十六号 | 第三十五条第二項第四百四十七号 | 第三十五条第二項第四百四十八号 | 第三十五条第二項第四百四十九号 | 第三十五条第二項第四百五十号 | 第三十五条第二項第四百五十一号 | 第三十五条第二項第四百五十二号 | 第三十五条第二項第四百五十三号 | 第三十五条第二項第四百五十四号 | 第三十五条第二項第四百五十五号 | 第三十五条第二項第四百五十六号 | 第三十五条第二項第四百五十七号 | 第三十五条第二項第四百五十八号 | 第三十五条第二項第四百五十九号 | 第三十五条第二項第四百六十号 | 第三十五条第二項第四百六十一号 | 第三十五条第二項第四百六十二号 | 第三十五条第二項第四百六十三号 | 第三十五条第二項第四百六十四号 | 第三十五条第二項第四百六十五号 | 第三十五条第二項第四百六十六号 | 第三十五条第二項第四百六十七号 | 第三十五条第二項第四百六十八号 | 第三十五条第二項第四百六十九号 | 第三十五条第二項第四百七十号 | 第三十五条第二項第四百七十一号 | 第三十五条第二項第四百七十二号 | 第三十五条第二項第四百七十三号 | 第三十五条第二項第四百七十四号 | 第三十五条第二項第四百七十五号 | 第三十五条第二項第四百七十六号 | 第三十五条第二項第四百七十七号 | 第三十五条第二項第四百七十八号 | 第三十五条第二項第四百七十九号 | 第三十五条第二項第四百八十号 | 第三十五条第二項第四百八十一号 | 第三十五条第二項第四百八十二号 | 第三十五条第二項第四百八十三号 | 第三十五条第二項第四百八十四号 | 第三十五条第二項第四百八十五号 | 第三十五条第二項第四百八十六号 | 第三十五条第二項第四百八十七号 | 第三十五条第二項第四百八十八号 | 第三十五条第二項第四百八十九号 | 第三十五条第二項第四百九十号 | 第三十五条第二項第四百九十一号 | 第三十五条第二項第四百九十二号 | 第三十五条第二項第四百九十三号 | 第三十五条第二項第四百九十四号 | 第三十五条第二項第四百九十五号 | 第三十五条第二項第四百九十六号 | 第三十五条第二項第四百九十七号 | 第三十五条第二項第四百九十八号 | 第三十五条第二項第四百九十九号 | 第三十五条第二項第五百号 | 第三十五条第二項第五百一号 | 第三十五条第二項第五百二号 | 第三十五条第二項第五百三号 | 第三十五条第二項第五百四号 | 第三十五条第二項第五百五号 | 第三十五条第二項第五百六号 | 第三十五条第二項第五百七号 | 第三十五条第二項第五百八号 | 第三十五条第二項第五百九号 | 第三十五条第二項第五百十号 | 第三十五条第二項第五百十一号 | 第三十五条第二項第五百十二号 | 第三十五条第二項第五百十三号 | 第三十五条第二項第五百十四号 | 第三十五条第二項第五百十五号 | 第三十五条第二項第五百十六号 | 第三十五条第二項第五百十七号 | 第三十五条第二項第五百十八号 | 第三十五条第二項第五百十九号 | 第三十五条第二項第五百二十号 | 第三十五条第二項第五百二十一号 | 第三十五条第二項第五百二十二号 | 第三十五条第二項第五百二十三号 | 第三十五条第二項第五百二十四号 | 第三十五条第二項第五百二十五号 | 第三十五条第二項第五百二十六号 | 第三十五条第二項第五百二十七号 | 第三十五条第二項第五百二十八号 | 第三十五条第二項第五百二十九号 | 第三十五条第二項第五百三十号 | 第三十五条第二項第五百三十一号 | 第三十五条第二項第五百三十二号 | 第三十五条第二項第五百三十三号 | 第三十五条第二項第五百三十四号 | 第三十五条第二項第五百三十五号 | 第三十五条第二項第五百三十六号 | 第三十五条第二項第五百三十七号 | 第三十五条第二項第五百三十八号 | 第三十五条第二項第五百三十九号 | 第三十五条第二項第五百四十号 | 第三十五条第二項第五百四十一号 | 第三十五条第二項第五百四十二号 | 第三十五条第二項第五百四十三号 | 第三十五条第二項第五百四十四号 | 第三十五条第二項第五百四十五号 | 第三十五条第二項第五百四十六号 | 第三十五条第二項第五百四十七号 | 第三十五条第二項第五百四十八号 | 第三十五条第二項第五百四十九号 | 第三十五条第二項第五百五十号 | 第三十五条第二項第五百五十一号 | 第三十五条第二項第五百五十二号 | 第三十五条第二項第五百五十三号 | 第三十五条第二項第五百五十四号 | 第三十五条第二項第五百五十五号 | 第三十五条第二項第五百五十六号 | 第三十五条第二項第五百五十七号 | 第三十五条第二項第五百五十八号 | 第三十五条第二項第五百五十九号 | 第三十五条第二項第五百六十号 | 第三十五条第二項第五百六十一号 | 第三十五条第二項第五百六十二号 | 第三十五条第二項第五百六十三号 | 第三十五条第二項第五百六十四号 | 第三十五条第二項第五百六十五号 | 第三十五条第二項第五百六十六号 | 第三十五条第二項第五百六十七号 | 第三十五条第二項第五百六十八号 | 第三十五条第二項第五百六十九号 | 第三十五条第二項第五百七十号 | 第三十五条第二項第五百七十一号 | 第三十五条第二項第五百七十二号 | 第三十五条第二項第五百七十三号 | 第三十五条第二項第五百七十四号 | 第三十五条第二項第五百七十五号 | 第三十五条第二項第五百七十六号 | 第三十五条第二項第五百七十七号 | 第三十五条第二項第五百七十八号 | 第三十五条第二項第五百七十九号 | 第三十五条第二項第五百八十号 | 第三十五条第二項第五百八十一号 | 第三十五条第二項第五百八十二号 | 第三十五条第二項第五百八十三号 | 第三十五条第二項第五百八十四号 | 第三十五条第二項第五百八十五号 | 第三十五条第二項第五百八十六号 | 第三十五条第二項第五百八十七号 | 第三十五条第二項第五百八十八号 | 第三十五条第二項第五百八十九号 | 第三十五条第二項第五百九十号 | 第三十五条第二項第五百九十一号 | 第三十五条第二項第五百九十二号 | 第三十五条第二項第五百九十三号 | 第三十五条第二項第五百九十四号 | 第三十五条第二項第五百九十五号 | 第三十五条第二項第五百九十六号 | 第三十五条第二項第五百九十七号 | 第三十五条第二項第五百九十八号 | 第三十五条第二項第五百九十九号 | 第三十五条第二項第六百号 | 第三十五条第二項第六百一号 | 第三十五条第二項第六百二号 | 第三十五条第二項第六百三号 | 第三十五条第二項第六百四号 | 第三十五条第二項第六百五号 | 第三十五条第二項第六百六号 | 第三十五条第二項第六百七号 | 第三十五条第二項第六百八号 | 第三十五条第二項第六百九号 | 第三十五条第二項第六百十号 | 第三十五条第二項第六百十一号 | 第三十五条第二項第六百十二号 | 第三十五条第二項第六百十三号 | 第三十五条第二項第六百十四号 | 第三十五条第二項第六百十五号 | 第三十五条第二項第六百十六号 | 第三十五条第二項第六百十七号 | 第三十五条第二項第六百十八号 | 第三十五条第二項第六百十九号 | 第三十五条第二項第六百二十号 | 第三十五条第二項第六百二十一号 | 第三十五条第二項第六百二十二号 | 第三十五条第二項第六百二十三号 | 第三十五条第二項第六百二十四号 | 第三十五条第二項第六百二十五号 | 第三十五条第二項第六百二十六号 | 第三十五条第二項第六百二十七号 | 第三十五条第二項第六百二十八号 | 第三十五条第二項第六百二十九号 | 第三十五条第二項第六百三十号 | 第三十五条第二項第六百三十一号 | 第三十五条第二項第六百三十二号 | 第三十五条第二項第六百三十三号 | 第三十五条第二項第六百三十四号 | 第三十五条第二項第六百三十五号 | 第三十五条第二項第六百三十六号 | 第三十五条第二項第六百三十七号 | 第三十五条第二項第六百三十八号 | 第三十五条第二項第六百三十九号 | 第三十五条第二項第六百四十号 | 第三十五条第二項第六百四十一号 | 第三十五条第二項第六百四十二号 | 第三十五条第二項第六百四十三号 | 第三十五条第二項第六百四十四号 | 第三十五条第二項第六百四十五号 | 第三十五条第二項第六百四十六号 | 第三十五条第二項第六百四十七号 | 第三十五条第二項第六百四十八号 | 第三十五条第二項第六百四十九号 | 第三十五条第二項第六百五十号 | 第三十五条第二項第六百五十一号 | 第三十五条第二項第六百五十二号 | 第三十五条第二項第六百五十三号 | 第三十五条第二項第六百五十四号 | 第三十五条第二項第六百五十五号 | 第三十五条第二項第六百五十六号 | 第三十五条第二項第六百五十七号 | 第三十五条第二項第六百五十八号 | 第三十五条第二項第六百五十九号 | 第三十五条第二項第六百六十号 | 第三十五条第二項第六百六十一号 | 第三十五条第二項第六百六十二号 | 第三十五条第二項第六百六十三号 | 第三十五条第二項第六百六十四号 | 第三十五条第二項第六百六十五号 | 第三十五条第二項第六百六十六号 | 第三十五条第二項第六百六十七号 | 第三十五条第二項第六百六十八号 | 第三十五条第二項第六百六十九号 | 第三十五条第二項第六百七十号 | 第三十五条第二項第六百七十一号 | 第三十五条第二項第六百七十二号 | 第三十五条第二項第六百七十三号 | 第三十五条第二項第六百七十四号 | 第三十五条第二項第六百七十五号 | 第三十五条第二項第六百七十六号 | 第三十五条第二項第六百七十七号 | 第三十五条第二項第六百七十八号 | 第三十五条第二項第六百七十九号 | 第三十五条第二項第六百八十号 | 第三十五条第二項第六百八十一号 | 第三十五条第二項第六百八十二号 | 第三十五条第二項第六百八十三号 | 第三十五条第二項第六百八十四号 | 第三十五条第二項第六百八十五号 | 第三十五条第二項第六百八十六号 | 第三十五条第二項第六百八十七号 | 第三十五条第二項第六百八十八号 | 第三十五条第二項第六百八十九号 | 第三十五条第二項第六百九十号 | 第三十五条第二項第六百九十一号 | 第三十五条第二項第六百九十二号 | 第三十五条第二項第六百九十三号 | 第三十五条第二項第六百九十四号 | 第三十五条第二項第六百九十五号 | 第三十五条第二項第六百九十六号 | 第三十五条第二項第六百九十七号 | 第三十五条第二項第六百九十八号 | 第三十五条第二項第六百九十九号 | 第三十五条第二項第七百号 | 第三十五条第二項第七百一号 | 第三十五条第二項第七百二号 | 第三十五条第二項第七百三号 | 第三十五条第二項第七百四号 | 第三十五条第二項第七百五号 | 第三十五条第二項第七百六号 | 第三十五条第二項第七百七号 | 第三十五条第二項第七百八号 | 第三十五条第二項第七百九号 | 第三十五条第二項第七百十号 | 第三十五条第二項第七百十一号 | 第三十五条第二項第七百十二号 | 第三十五条第二項第七百十三号 | 第三十五条第二項第七百十四号 | 第三十五条第二項第七百十五号 | 第三十五条第二項第七百十六号 | 第三十五条第二項第七百十七号 | 第三十五条第二項第七百十八号 | 第三十五条第二項第七百十九号 | 第三十五条第二項第七百二十号 | 第三十五条第二項第七百二十一号 | 第三十五条第二項第七百二十二号 | 第三十五条第二項第七百二十三号 | 第三十五条第二項第七百二十四号 | 第三十五条第二項第七百二十五号 | 第三十五条第二項第七百二十六号 | 第三十五条第二項第七百二十七号 | 第三十五条第二項第七百二十八号 | 第三十五条第二項第七百二十九号 | 第三十五条第二項第七百三十号 | 第三十五条第二項第七百三十一号 | 第三十五条第二項第七百三十二号 | 第三十五条第二項第七百三十三号 | 第三十五条第二項第七百三十四号 | 第三十五条第二項第七百三十五号 | 第三十五条第二項第七百三十六号 | 第三十五条第二項第七百三十七号 | 第三十五条第二項第七百三十八号 | 第三十五条第二項第七百三十九号 | 第三十五条第二項第七百四十号 | 第三十五条第二項第七百四十一号 | 第三十五条第二項第七百四十二号 | 第三十五条第二項第七百四十三号 | 第三十五条第二項第七百四十四号 | 第三十五条第二項第七百四十五号 | 第三十五条第二項第七百四十六号 | 第三十五条第二項第七百四十七号 | 第三十五条第二項第七百四十八号 | 第三十五条第二項第七百四十九号 | 第三十五条第二項第七百五十号 | 第三十五条第二項第七百五十一号 | 第三十五条第二項第七百五十二号 | 第三十五条第二項第七百五十三号 | 第三十五条第二項第七百五十四号 | 第三十五条第二項第七百五十五号 | 第三十五条第二項第七百五十六号 | 第三十五条第二項第七百五十七号 | 第三十五条第二項第七百五十八号 | 第三十五条第二項第七百五十九号 | 第三十五条第二項第七百六十号 | 第三十五条第二項第七百六十一号 | 第三十五条第二項第七百六十二号 | 第三十五条第二項第七百六十三号 | 第三十五条第二項第七百六十四号 | 第三十五条第二項第七百六十五号 | 第三十五条第二項第七百六十六号 | 第三十五条第二項第七百六十七号 | 第三十五条第二項第七百六十八号 | 第三十五条第二項第七百六十九号 | 第三十五条第二項第七百七十号 | 第三十五条第二項第七百七十一号 | 第三十五条第二項第七百七十二号 | 第三十五条第二項第七百七十三号 | 第三十五条第二項第七百七十四号 | 第三十五条第二項第七百七十五号 | 第三十五条第二項第七百七十六号 | 第三十五条第二項第七百七十七号 | 第三十五条第二項第七百七十八号 | 第三十五条第二項第七百七十九号 | 第三十五条第二項第七百八十号 | 第三十五条第二項第七百八十一号 | 第三十五条第二項第七百八十二号 | 第三十五条第二項第七百八十三号 | 第三十五条第二項第七百八十四号 | 第三十五条第二項第七百八十五号 | 第三十五条第二項第七百八十六号 | 第三十五条第二項第七百八十七号 | 第三十五条第二項第七百八十八号 | 第三十五条第二項第七百八十九号 | 第三十五条第二項第七百九十号 | 第三十五条第二項第七百九十一号 | 第三十五条第二項第七百九十二号 | 第三十五条第二項第七百九十三号 | 第三十五条第二項第七百九十四号 | 第三十五条第二項第七百九十五号 | 第三十五条第二項第七百九十六号 | 第三十五条第二項第七百九十七号 | 第三十五条第二項第七百九十八号 | 第三十五条第二項第七百九十九号 | 第三十五条第二項第八百号 | 第三十五条第二項第八百一号 | 第三十五条第二項第八百二号 | 第三十五条第二項第八百三号 | 第三十五条第二項第八百四号 | 第三十五条第二項第八百五号 | 第三十五条第二項第八百六号 | 第三十五条第二項第八百七号 | 第三十五条第二項第八百八号 | 第三十五条第二項第八百九号 | 第三十五条第二項第八百十号 | 第三十五条第二項第八百十一号 | 第三十五条第二項第八百十二号 | 第三十五条第二項第八百十三号 | 第三十五条第二項第八百十四号 | 第三十五条第二項第八百十五号 | 第三十五条第二項第八百十六号 | 第三十五条第二項第八百十七号 | 第三十五条第二項第八百十八号 | 第三十五条第二項第八百十九号 | 第三十五条第二項第八百二十号 | 第三十五条第二項第八百二十一号 | 第三十五条第二項第八百二十二号 | 第三十五条第二項第八百二十三号 | 第三十五条第二項第八百二十四号 | 第三十五条第二項第八百二十五号 | 第三十五条第二項第八百二十六号 | 第三十五条第二項第八百二十七号 | 第三十五条第二項第八百二十八号 | 第三十五条第二項第八百二十九号 | 第三十五条第二項第八百三十号 | 第三十五条第二項第八百三十一号 | 第三十五条第二項第八百三十二号 | 第三十五条第二項第八百三十三号 | 第三十五条第二項第八百三十四号 | 第三十五条第二項第八百三十五号 | 第三十五条第二項第八百三十六号 | 第三十五条第二項第八百三十七号 | 第三十五条第二項第八百三十八号 | 第三十五条第二項第八百三十九号 | 第三十五条第二項第八百四十号 | 第三十五条第二項第八百四十一号 | 第三十五条第二項第八百四十二号 | 第三十五条第二項第八百四十三号 | 第三十五条第二項第八百四十四号 | 第三十五条第二項第八百四十五号 | 第三十五条第二項第八百四十六号 | 第三十五条第二項第八百四十七号 | 第三十五条第二項第八百四十八号 | 第三十五条第二項第八百四十九号 | 第三十五条第二項第八百五十号 | 第三十五条第二項第八百五十一号 | 第三十五条第二項第八百五十二号 | 第三十五条第二項第八百五十三号 | 第三十五条第二項第八百五十四号 | 第三十五条第二項第八百五十五号 | 第三十五条第二項第八百五十六号 | 第三十五条第二項第八百五十七号 | 第三十五条第二項第八百五十八号 | 第三十五条第二項第八百五十九号 | 第三十五条第二項第八百六十号 | 第三十五条第二項第八百六十一号 | 第三十五条第二項第八百六十二号 | 第三十五条第二項第八百六十三号 | 第三十五条第二項第八百六十四号 | 第三十五条第二項第八百六十五号 | 第三十五条第二項第八百六十六号 | 第三十五条第二項第八百六十七号 | 第三十五条第二項第八百六十八号 | 第三十五条第二項第八百六十九号 | 第三十五条第二項第八百七十号 | 第三十五条第二項第八百七十一号 | 第三十五条第二項第八百七十二号 | 第三十五条第二項第八百七十三号 | 第三十五条第二項第八百七十四号 | 第三十五条第二項第八百七十五号 | 第三十五条第二項第八百七十六号 | 第三十五条第二項第八百七十七号 | 第三十五条第

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分			機器名称	機種	申請回	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第二十九条第一項第四号	第四十条第一項第一号	第四十条第一項第二号	第四十条第一項第四号	第四十七条第一項第一号	第四十七条第一項第四号	第四十一条第一項第一号	第四十一条第一項第二号	第四十二条第一項第一号	第四十二条第一項第二号	第四十三条第一項第一号	第四十三条第二項	第四十四条第一項	第四十五条第一項	第四十六条第一項	第四十七条第一項	第四十七条第二項	第四十七条第三項	第四十八条第一項	第四十九条第一項	第四十九条第二項	第五十条第一項第一号	第五十条第一項第二号	第五十条第一項第四号	第五十一条第一項
2664	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	所内高圧系統	—	所内高圧系統	—	①	非安重	常設SA	C/—	DB＋SA兼用	E, W01(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(C)	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—
2665	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	所内高圧系統	—	所内高圧系統	—	①/②-2/別設工認①	非安重	常設SA	C/—	DB＋SA兼用	W01(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(C)	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—
2666	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	所内高圧系統	—	所内高圧系統	—	①/②-2/別設工認①	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2667	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	所内高圧系統	—	所内高圧系統	—	②-2/別設工認②	非安重	常設SA	C/—	DB＋SA兼用	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(C)	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—
2668	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	所内低圧系統	—	非常用動力用変圧器	変圧器	②-2	安重	常設SA	S/(S)	DB＋SA兼用	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(C)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2669	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	所内低圧系統	—	660H非常用パワーセンタ	電源盤	①	安重	常設SA	S/(S)	DB＋SA兼用	W01(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(C)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2670	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	所内低圧系統	—	660H非常用パワーセンタ	電源盤	①	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2671	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	所内低圧系統	—	660H非常用モータコントロールセンタ	電源盤	①	安重	常設SA	S/(S)	DB＋SA兼用	W01(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(C)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2672	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	所内低圧系統	—	660H非常用モータコントロールセンタ	電源盤	①	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2673	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	所内低圧系統	—	660H非常用モータコントロールセンタ	電源盤	①	安重	常設SA	S/(S)	DB＋SA兼用	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(C)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2674	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	所内低圧系統	—	660H非常用モータコントロールセンタ	電源盤	①	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2675	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	所内低圧系統	—	660H非常用パワーセンタ	電源盤	②-2	安重	常設SA	S/(S)	DB＋SA兼用	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(C)	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—
2676	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	所内低圧系統	—	660H非常用パワーセンタ	電源盤	②-2	安重	常設SA	S/(S)	DB＋SA兼用	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(C)	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—
2677	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	所内低圧系統	—	660H非常用コントロールセンタ	電源盤	②-2	安重	常設SA	S/(S)	DB＋SA兼用	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(C)	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—
2678	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	所内低圧系統	—	660H非常用コントロールセンタ	電源盤	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2679	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	所内低圧系統	—	660H非常用コントロールセンタ	電源盤	②-2	安重	常設SA	S/(S)	DB＋SA兼用	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(C)	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—
2680	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	所内低圧系統	—	660H非常用パワーセンタ	電源盤	②-2	安重	常設SA	S/(S)	DB＋SA兼用	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(C)	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—
2681	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	所内低圧系統	—	660H非常用コントロールセンタ	電源盤	②-2	安重	常設SA	S/(S)	DB＋SA兼用	—	AC-WCC-A1 AC-WCC-B1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(C)	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—
2682	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	所内低圧系統	—	660H非常用コントロールセンタ	電源盤	②-2	安重	常設SA	S/(S)	DB＋SA兼用	—	AC-WCC-A2 AC-WCC-B2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(C)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2683	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	所内低圧系統	—	660H非常用パワーセンタ	電源盤	②-2	安重	常設SA	S/(S)	DB＋SA兼用	—	AG-P/C-A	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(C)	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—
2684	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	所内低圧系統	—	660H非常用パワーセンタ	電源盤	②-2	安重	常設SA	S/(S)	DB＋SA兼用	W01(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(C)	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—
2685	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	所内低圧系統	—	660H非常用コントロールセンタ	電源盤	②-2	安重	常設SA	S/(S)	DB＋SA兼用	—	AG-WCC-A1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(C)	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—
2686	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	所内低圧系統	—	660H非常用コントロールセンタ	電源盤	②-2	安重	—	S/—	—	—	AG-WCC-A2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2687	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	所内低圧系統	—	660H非常用コントロールセンタ	電源盤	②-2	安重	常設SA	S/(S)	DB＋SA兼用	W01(再処理主)	AG-WCC-B1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(C)	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—
2688	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	所内低圧系統	—	660H非常用コントロールセンタ	電源盤	②-2	安重	—	S/—	—	—	AG-WCC-B2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2689	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	所内低圧系統	—	660H非常用コントロールセンタ	電源盤	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2690	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	所内低圧系統	—	660H非常用コントロールセンタ	電源盤	②-2	安重	常設SA	S/(S)	DB＋SA兼用	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(C)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2691	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	所内低圧系統	—	660H非常用パワーセンタ	電源盤	②-2	安重	常設SA	S/(S)	DB＋SA兼用	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(C)	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—
2692	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	所内低圧系統	—	660H非常用コントロールセンタ	電源盤	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2693	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	所内低圧系統	—	660H非常用コントロールセンタ	電源盤	②-2	安重	常設SA	S/(S)	DB＋SA兼用	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(C)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2694	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	所内低圧系統	—	660H非常用パワーセンタ	電源盤	②-2	安重	常設SA	S/(S)	DB＋SA兼用	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(C)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2695	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	所内低圧系統	—	660H非常用コントロールセンタ	電源盤	②-2	安重	常設SA	S/(S)	DB＋SA兼用	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(C)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2696	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	所内低圧系統	—	所内低圧系統	—	①	非安重	—	C/—	—	W01(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2697	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	所内低圧系統	—	所内低圧系統	—	①	非安重	—	C/—	—	E(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2698	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	所内低圧系統	—	所内低圧系統	—	①/②-2/別設工認①	非安重	常設SA	C/—	DB＋SA兼用	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(C)	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—
2699	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	所内低圧系統	—	所内低圧系統	—	①/②-2/別設工認①	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2700	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	所内低圧系統	—	所内低圧系統	—	②-2	非安重	常設SA	C/—	DB＋SA兼用	W01(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(C)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2701	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	ディーゼル発電機	—	重油タンク	容器	①	安重	—	S/—	—	W01(再処理主)			—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2702	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	ディーゼル発電機	—	燃料ディタンク	容器	①	安重	—	S/—	—	W01(再処理主)			—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2703	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	ディーゼル発電機	—	空気だめ	容器	①	安重	—	S/—	—	W01(再処理主)			—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2704	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	ディーゼル発電機	—	燃料油貯蔵タンク	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—			—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2705	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	ディーゼル発電機	—	燃料油サービスタンク	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—			—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2706	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	ディーゼル発電機	—	空気だめ	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—			—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2707	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	ディーゼル発電機	—	燃料移送ポンプ	ポンプ	①	安重	—	S/—	—	W01(再処理主)			—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2708	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	ディーゼル発電機	—	燃料油移送ポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	S/—	—	—			—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2709	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	ディーゼル発電機	—	空気圧縮機	圧縮機	①	非安重	—	C/—	—	W01(再処理主)			—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2710	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	ディーゼル発電機	—	空気圧縮機	圧縮機	②-2	非安重	—	C/—	—	—			—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2711	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	ディーゼル発電機	—	安全弁（7391A-R900, 7991A-R901, 7991B-R900, 7991B-R901）	安全弁及び逃し弁	①	安重	—	S/—	—	W01(再処理主)			—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2712	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	ディーゼル発電機	—	安全弁（8111A-R9001, 8111A-R9002, 8111B-R9001, 8111B-R9002）	安全弁及び逃し弁	②-2	安重	—	S/—	—	—			—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2713	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	ディーゼル発電機	—	主配管（燃料油系）	主配管	①	安重	—	S/—	—	W01(再処理主)	流体：燃料油		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2714	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	ディーゼル発電機	—	主配管（起動空気系）	主配管	①	安重	—	S, C/—	—	W01(再処理主)	流体：圧縮空気		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2715	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	ディーゼル発電機	—	主配管（冷却水系）	主配管	①	安重	—	S/—	—	W01(再処理主)	流体：冷却水		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2716	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	ディーゼル発電機	—	主配管（冷却水系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：冷却水		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2717	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	ディーゼル発電機	—	主配管（燃料油系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：燃料油		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2718	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	ディーゼル発電機	—	主配管（起動空気系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：圧縮空気		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | 設備区分 | 機器名称 | 機種 | 申請回 | ＤＢ区分 | ＳＡ区分 | 耐震設計 | 兼用（主従） | 共用（主従） | 備考 | 第四条第一項 | 第四条第二項 | 第四条第三項 | 第五条第一項 | 第六条第一項 | 第六条第二項 | 第六条第三項 | 第七条第一項 | 第八条第一項 | 第八条第二項 | 第八条第三項 | 第九条第一項 | 第十条第一項 | 第十条第一項第一号 | 第十条第一項第二号 | 第十条第一項第三号 | 第十条第一項第四号 | 第十条第一項第五号 | 第十条第一項第六号 | 第十条第一項第七号 | 第十条第一項第八号 | 第十条第一項第九号 | 第十条第一項第十号イ | 第十条第一項第十号ロ | 第十条第一項第十号ハ | 第十条第一項第十号ニ | 第十条第一項第十号ホ | 第十条第一項第十号ヘ | 第十条第一項第十号ト | 第十条第一項第十号チ | 第十条第一項第十号リ | 第十条第一項第十号ヌ | 第十条第一項第十号ル | 第十条第一項第十号ヲ | 第十条第一項第十号ワ | 第十条第一項第十号カ | 第十条第一項第十号ヨ | 第十条第一項第十号タ | 第十条第一項第十号レ | 第十条第一項第十号ソ | 第十条第一項第十号ツ | 第十条第一項第十号ネ | 第十条第一項第十号ナ | 第十条第一項第十号ラ | 第十条第一項第十号ム | 第十条第一項第十号ウ | 第十条第一項第十号ヰ | 第十条第一項第十号ノ | 第十条第一項第十号オ | 第十条第一項第十号ク | 第十条第一項第十号ヤ | 第十条第一項第十号マ | 第十条第一項第十号ケ | 第十条第一項第十号フ | 第十条第一項第十号コ | 第十条第一項第十号エ | 第十条第一項第十号テ | 第十条第一項第十号ア | 第十条第一項第十号サ | 第十条第一項第十号キ | 第十条第一項第十号ユ | 第十条第一項第十号メ | 第十条第一項第十号ミ | 第十条第一項第十号シ | 第十条第一項第十号ヒ | 第十条第一項第十号モ | 第十条第一項第十号セ | 第十条第一項第十号ス | 第十条第一項第十号ン | 第十条第一項第十号ゑ | 第十条第一項第十号ヒ | 第十条第一項第十号モ | 第十条第一項第十号セ | 第十条第一項第十号ス | 第十条第一項第十号ン | 第十条第一項第十号ゑ |
|---|---|---

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分		機器名称	種類	申請回	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考
2723	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	ディーゼル発電機	—	ディーゼル機関	発電機	①	安重	—	S/—	—	90S（再処理主）
2724	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	ディーゼル発電機	—	同期発電機	発電機	①	安重	—	S/—	—	90S（再処理主）
2725	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	ディーゼル発電機	—	ディーゼル機関	発電機	②-2	安重	—	S/—	—	—
2726	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	ディーゼル発電機	—	同期発電機	発電機	②-2	安重	—	S/—	—	—
2727	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	ディーゼル発電機	—	運転予備用ディーゼル発電機	—	①	非安重	—	C/—	—	E（再処理主）
2728	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	ディーゼル発電機	—	燃料貯蔵設備	—	①	非安重	—	C/—	—	E,90S（再処理主）
2729	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	ディーゼル発電機	—	第2運転予備用ディーゼル発電機	—	別途工認-①	非安重	—	C/—	—	90S（再処理主）
2730	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	直流電源設備	—	110V非常用直流主分電盤	電源盤	①	安重	常設SA	S/（S）	DB・SA兼用	—
2731	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	直流電源設備	—	110V非常用直流主分電盤	電源盤	①	安重	—	S/—	—	—
2732	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	直流電源設備	—	110V非常用直流主分電盤	電源盤	②-2	安重	常設SA	S/（S）	DB・SA兼用	—
2733	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	直流電源設備	—	110V非常用直流主分電盤	電源盤	②-2	安重	常設SA	S/（S）	DB・SA兼用	—
2734	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	直流電源設備	—	110V非常用直流主分電盤	電源盤	②-2	安重	常設SA	S/（S）	DB・SA兼用	—
2735	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	直流電源設備	—	110V非常用直流主分電盤	電源盤	②-2	安重	常設SA	S/（S）	DB・SA兼用	—
2736	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	直流電源設備	—	110V非常用直流主分電盤	電源盤	②-2	安重	常設SA	S/（S）	DB・SA兼用	—
2737	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	直流電源設備	—	110V非常用直流主分電盤	電源盤	②-2	安重	常設SA	S/（S）	DB・SA兼用	—
2738	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	直流電源設備	—	110V非常用充電器盤	電力貯蔵装置	①-2	安重	常設SA	S/（S）	DB・SA兼用	—
2739	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	直流電源設備	—	110V非常用予備充電器盤	電力貯蔵装置	①	安重	—	S/—	—	—
2740	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	直流電源設備	—	110V第1非常用蓄電池	電力貯蔵装置	①	安重	—	S/—	—	—
2741	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	直流電源設備	—	110V非常用充電器盤	電力貯蔵装置	②-2	安重	常設SA	S/（S）	DB・SA兼用	—
2742	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	直流電源設備	—	110V非常用予備充電器盤	電力貯蔵装置	②-2	安重	—	S/—	—	—
2743	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	直流電源設備	—	110V第2非常用蓄電池	電力貯蔵装置	②-2	安重	—	S/—	—	—
2744	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	直流電源設備	—	110V非常用充電器盤	電力貯蔵装置	②-2	安重	常設SA	S/（S）	DB・SA兼用	—
2745	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	直流電源設備	—	110V非常用予備充電器盤	電力貯蔵装置	②-2	安重	—	S/—	—	—
2746	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	直流電源設備	—	110V第2非常用蓄電池	電力貯蔵装置	②-2	安重	—	S/—	—	—
2747	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	直流電源設備	—	110V非常用充電器盤	電力貯蔵装置	②-2	安重	常設SA	S/（S）	DB・SA兼用	—
2748	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	直流電源設備	—	110V非常用予備充電器盤	電力貯蔵装置	②-2	安重	—	S/—	—	—
2749	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	直流電源設備	—	110V第2非常用蓄電池	電力貯蔵装置	②-2	安重	—	S/—	—	—
2750	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	直流電源設備	—	110V非常用充電器盤	電力貯蔵装置	②-2	安重	常設SA	S/（S）	DB・SA兼用	—
2751	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	直流電源設備	—	110V非常用予備充電器盤	電力貯蔵装置	②-2	安重	—	S/—	—	—
2752	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	直流電源設備	—	110V第2非常用蓄電池	電力貯蔵装置	②-2	安重	—	S/—	—	—
2753	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	直流電源設備	—	直流電源設備	—	①/②-2/別途工認-①	非安重	常設SA	C/—	DB・SA兼用	—
2754	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	直流電源設備	—	直流電源設備	—	①/②-2/別途工認-①	非安重	—	C/—	—	—
2755	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	計測制御用交流電源設備	—	100V非常用無停電交流分電盤	電源盤	①	安重	常設SA	S/（S）	DB・SA兼用	—
2756	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	計測制御用交流電源設備	—	100V非常用無停電交流分電盤	電源盤	①	安重	常設SA	S/（S）	DB・SA兼用	—
2757	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	計測制御用交流電源設備	—	100V非常用計測交流電源盤	電源盤	①	安重	—	S/—	—	—
2758	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	計測制御用交流電源設備	—	100V非常用計測交流分電盤	電源盤	①	安重	—	S/—	—	—
2759	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	計測制御用交流電源設備	—	100V非常用無停電交流主分電盤	電源盤	②-2	安重	常設SA	S/（S）	DB・SA兼用	—
2760	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	計測制御用交流電源設備	—	100V非常用無停電交流主分電盤	電源盤	②-2	安重	常設SA	S/（S）	DB・SA兼用	—
2761	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	計測制御用交流電源設備	—	100V非常用計測交流電源盤	電源盤	②-2	安重	—	S/—	—	—
2762	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	計測制御用交流電源設備	—	100V非常用計測交流分電盤	電源盤	②-2	安重	—	S/—	—	—
2763	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	計測制御用交流電源設備	—	100V非常用無停電交流主分電盤	電源盤	②-2	安重	常設SA	S/（S）	DB・SA兼用	—
2764	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	計測制御用交流電源設備	—	100V非常用無停電交流主分電盤	電源盤	②-2	安重	常設SA	S/（S）	DB・SA兼用	AB-CTP-A1 AB-CTP-B1
2765	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	計測制御用交流電源設備	—	100V非常用無停電交流分電盤	電源盤	②	安重	常設SA	S/（S）	DB・SA兼用	—
2766	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	計測制御用交流電源設備	—	100V非常用無停電交流分電盤	電源盤	①	安重	常設SA	S/（S）	DB・SA兼用	FA-CTP-A2 FA-CTP-B2
2767	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	計測制御用交流電源設備	—	100V非常用計測交流電源盤	電源盤	①	安重	—	S/—	—	—
2768	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	計測制御用交流電源設備	—	100V非常用計測交流分電盤	電源盤	①	安重	—	S/—	—	—
2769	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	計測制御用交流電源設備	—	100V非常用無停電交流主分電盤	電源盤	②-2	安重	常設SA	S/（S）	DB・SA兼用	—
2770	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	計測制御用交流電源設備	—	100V非常用無停電交流主分電盤	電源盤	②-2	安重	常設SA	S/（S）	DB・SA兼用	AB-CTP-A1 AB-CTP-B1
2771	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	計測制御用交流電源設備	—	100V非常用無停電交流主分電盤	電源盤	②-2	安重	常設SA	S/（S）	—/DB・SA兼用	AB-CTP-A2 AB-CTP-B2 AB-CTP-B2のみDB・SA兼用
2772	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	計測制御用交流電源設備	—	100V非常用無停電交流主分電盤	電源盤	②-2	安重	常設SA	S/（S）	DB・SA兼用	—
2773	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	計測制御用交流電源設備	—	100V非常用計測交流電源盤	電源盤	②-2	安重	—	S/—	—	—
2774	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	計測制御用交流電源設備	—	100V非常用計測交流分電盤	電源盤	②-2	安重	—	S/—	—	—
2775	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	計測制御用交流電源設備	—	100V非常用無停電交流主分電盤	電源盤	②-2	安重	常設SA	S/（S）	DB・SA兼用	—
2776	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	計測制御用交流電源設備	—	100V非常用計測交流電源盤	電源盤	②-2	安重	—	S/—	—	—
2777	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	計測制御用交流電源設備	—	100V非常用計測交流分電盤	電源盤	②-2	安重	—	S/—	—	—
2778	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	計測制御用交流電源設備	—	100V非常用無停電交流主分電盤	電源盤	②-2	安重	常設SA	S/（S）	DB・SA兼用	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分			機器名称	機種	申請回	DB区分	SA区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第三十九条第1項第四号	第四十条第1項第一号	第四十条第1項第二号	第四十条第1項第三号	第四十条第1項第四号	第四十一条第1項第一号	第四十一条第1項第二号	第四十一条第1項第三号	第四十一条第1項第四号	第四十二条第1項	第四十三条第1項	第四十三条第2項	第四十三条第3項第一号	第四十三条第3項第二号	第四十三条第3項第三号	第四十三条第3項第四号	第四十四条第1項	第四十五条第1項	第四十六条第1項	第四十七条第1項	第四十七条第2項	第四十七条第3項	第四十八条第1項	第四十九条第1項	第四十九条第2項	第五十条第1項第一号	第五十条第1項第二号	第五十条第1項第三号	第五十条第2項	第五十一条第1項
2719	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	ディーゼル発電機	—	ディーゼル機関	発電機	①	安重	—	S/—	—	WIX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2720	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	ディーゼル発電機	—	同期発電機	発電機	①	安重	—	S/—	—	WIX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2721	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	ディーゼル発電機	—	ディーゼル機関	発電機	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2722	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	ディーゼル発電機	—	同期発電機	発電機	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2723	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	ディーゼル発電機	—	運転予備用ディーゼル発電機	—	①	非安重	—	C/—	—	E(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2724	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	ディーゼル発電機	—	燃料貯蔵設備	—	①	非安重	—	C/—	—	E, WIX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2725	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	ディーゼル発電機	—	第2運転予備用ディーゼル発電機	—	別設工認①	非安重	—	C/—	—	WIX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2726	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	直流電源設備	—	110V非常用直流主分電盤	電源盤	①	安重	常設SA	S/(S)	DB・SA兼用	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(○)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2727	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	直流電源設備	—	110V非常用直流主分電盤	電源盤	①	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2728	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	直流電源設備	—	110V非常用直流主分電盤	電源盤	②-2	安重	常設SA	S/(S)	DB・SA兼用	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(○)	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2729	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	直流電源設備	—	110V非常用直流主分電盤	電源盤	②-2	安重	常設SA	S/(S)	DB・SA兼用	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(○)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2730	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	直流電源設備	—	110V非常用直流主分電盤	電源盤	②-2	安重	常設SA	S/(S)	DB・SA兼用	—		—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	(○)	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2731	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	直流電源設備	—	110V非常用直流主分電盤	電源盤	②-2	安重	常設SA	S/(S)	DB・SA兼用	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(○)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2732	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	直流電源設備	—	110V非常用直流主分電盤	電源盤	②-2	安重	常設SA	S/(S)	DB・SA兼用	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(○)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2733	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	直流電源設備	—	110V非常用直流主分電盤	電源盤	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2734	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	直流電源設備	—	110V非常用直流主分電盤	電源盤	②-2	安重	常設SA	S/(S)	DB・SA兼用	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(○)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2735	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	直流電源設備	—	110V非常用直流主分電盤	電源盤	②-2	安重	常設SA	S/(S)	DB・SA兼用	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(○)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2736	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	直流電源設備	—	110V非常用充電器盤	電力貯蔵装置	①	安重	常設SA	S/(S)	DB・SA兼用	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(○)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2737	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	直流電源設備	—	110V非常用予備充電器盤	電力貯蔵装置	①	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2738	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	直流電源設備	—	110V第1非常用蓄電池	電力貯蔵装置	①	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2739	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	直流電源設備	—	110V非常用充電器盤	電力貯蔵装置	②-2	安重	常設SA	S/(S)	DB・SA兼用	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(○)	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2740	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	直流電源設備	—	110V非常用予備充電器盤	電力貯蔵装置	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2741	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	直流電源設備	—	110V第2非常用蓄電池	電力貯蔵装置	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2742	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	直流電源設備	—	110V非常用充電器盤	電力貯蔵装置	②-2	安重	常設SA	S/(S)	DB・SA兼用	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(○)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2743	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	直流電源設備	—	110V非常用予備充電器盤	電力貯蔵装置	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2744	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	直流電源設備	—	110V第2非常用蓄電池	電力貯蔵装置	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2745	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	直流電源設備	—	110V非常用充電器盤	電力貯蔵装置	②-2	安重	常設SA	S/(S)	DB・SA兼用	—		—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	(○)	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2746	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	直流電源設備	—	110V非常用予備充電器盤	電力貯蔵装置	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2747	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	直流電源設備	—	110V第2非常用蓄電池	電力貯蔵装置	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2748	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	直流電源設備	—	110V非常用充電器盤	電力貯蔵装置	②-2	安重	常設SA	S/(S)	DB・SA兼用	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(○)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2749	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	直流電源設備	—	110V非常用予備充電器盤	電力貯蔵装置	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2750	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	直流電源設備	—	110V第2非常用蓄電池	電力貯蔵装置	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2751	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	直流電源設備	—	220V第2非常用蓄電池	電力貯蔵装置	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2752	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	直流電源設備	—	110V非常用充電器盤	電力貯蔵装置	②-2	安重	常設SA	S/(S)	DB・SA兼用	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(○)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2753	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	直流電源設備	—	110V非常用予備充電器盤	電力貯蔵装置	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2754	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	直流電源設備	—	110V第2非常用蓄電池	電力貯蔵装置	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2755	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	直流電源設備	—	110V非常用充電器盤	電力貯蔵装置	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2756	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	直流電源設備	—	110V非常用予備充電器盤	電力貯蔵装置	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2757	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	直流電源設備	—	110V第2非常用蓄電池	電力貯蔵装置	②-2	安重	—	S/—	—	—	CB-BAT-A	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2758	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	直流電源設備	—	110V第2非常用蓄電池	電力貯蔵装置	②-2	安重	—	S/—	—	—	CB-BAT-B	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2759	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	直流電源設備	—	110V非常用充電器盤	電力貯蔵装置	②-2	安重	常設SA	S/(S)	DB・SA兼用	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(○)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2760	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	直流電源設備	—	110V非常用予備充電器盤	電力貯蔵装置	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2761	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	直流電源設備	—	110V第2非常用蓄電池	電力貯蔵装置	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2762	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	直流電源設備	—	110V非常用充電器盤	電力貯蔵装置	②-2	安重	常設SA	S/(S)	DB・SA兼用	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(○)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2763	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	直流電源設備	—	110V非常用予備充電器盤	電力貯蔵装置	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2764	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	直流電源設備	—	110V第2非常用蓄電池	電力貯蔵装置	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2765	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	直流電源設備	—	直流電源設備	—	①/②-2/別設工認①	非安重	常設SA	C/—	DB・SA兼用	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(○)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2766	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	直流電源設備	—	直流電源設備	—	①/②-2/別設工認①	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2767	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	計測制御用交流電源設備	—	105V非常用無停電交流分電盤	電源盤	①	安重	常設SA	S/(S)	DB・SA兼用	—	FA-CPD-A1 FA-CPD-B1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(○)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2768	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	計測制御用交流電源設備	—	105V非常用無停電交流分電盤	電源盤	①	安重	常設SA	S/(S)	DB・SA兼用	—	FA-CPD-A2 FA-CPD-B2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(○)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2769	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	計測制御用交流電源設備	—	105V非常用計測交流電源盤	電源盤	①	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2770	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	計測制御用交流電源設備	—	105V非常用計測交流分電盤	電源盤	①	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2771	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	計測制御用交流電源設備	—	105V非常用無停電交流主分電盤	電源盤	②-2	安重	常設SA	S/(S)	DB・SA兼用	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(○)	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2772	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	計測制御用交流電源設備	—	105V非常用無停電交流主分電盤	電源盤	②-2	安重	常設SA	S/(S)	DB・SA兼用	—	AB-CPD-A1 AB-CPD-B1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(○)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2773	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	計測制御用交流電源設備	—	105V非常用無停電交流主分電盤	電源盤	②-2	安重	常設SA	S/(S)	—/DB・SA兼用	—	AB-CPD-A2 AB-CPD-B2 AB-CPD-B2のみDB・SA兼用	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(○)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2774	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	計測制御用交流電源設備	—	105V非常用無停電交流主分電盤	電源盤	②-2	安重	常設SA	S/(S)	DB・SA兼用	—		—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	(○)	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2775	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	計測制御用交流電源設備	—	105V非常用計測交流電源盤	電源盤	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2776	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	計測制御用交流電源設備	—	105V非常用計測交流電源盤	電源盤	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2777	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	計測制御用交流電源設備	—	105V非常用無停電交流主分電盤	電源盤	②-2	安重	常設SA	S/(S)	DB・SA兼用	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(○)	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2778	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	計測制御用交流電源設備	—	105V非常用計測交流電源盤	電源盤	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2779	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	計測制御用交流電源設備	—	105V非常用計測交流電源盤	電源盤	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2780	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	計測制御用交流電源設備	—	105V非常用無停電交流主分電盤	電源盤	②-2	安重	常設SA	S/(S)	DB・SA兼用	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(○)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2781	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	計測制御用交流電源設備	—	105V非常用計測交流電源盤	電源盤	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2782	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	計測制御用交流電源設備	—	105V非常用計測交流電源盤	電源盤	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2783	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	計測制御用交流電源設備	—	105V非常用無停電交流主分電盤	電源盤	②-2	安重	常設SA	S/(S)	DB・SA兼用	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(○)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2784	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	計測制御用交流電源設備	—	105V非常用計測交流電源盤	電源盤	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2785	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	計測制御用交流電源設備	—	105V非常用計測交流主分電盤	電源盤	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | 設備区分 | | 機器名称 | 機種 | 申請回 | DB区分 | SA区分 | 耐震設計 | 兼用（上位） | 共用（上位） | 備考 | 第四条第一項 | 第四条第二項 | 第四条第三項 | 第五条第一項 | 第六条第一項 | 第六条第二項 | 第六条第三項 | 第七条第一項 | 第八条第一項 | 第八条第二項 | 第八条第三項 | 第八条第四項 | 第九条第一項 | 第十条第一項 | 第十条第一項第一号 | 第十条第一項第二号 | 第十条第一項第三号 | 第十条第一項第四号 | 第十条第一項第五号 | 第十条第一項第六号 | 第十条第一項第七号 | 第十条第一項第八号 | 第十条第一項第九号 | 第十条第一項第十号イ | 第十条第一項第十号ロ | 第十条第一項第十号ハ | 第十一条第一項 | 第十一条第二項 | 第十一条第三項 | 第十一条第四項 | 第十一条第五項 | 第十一条第六項 | 第十一条第七項 | 第十一条第八項 | 第十一条第九項 | 第十一条第十項 | 第十一条第十一項 | 第十一条第十二項 | 第十二条第一項 | 第十二条第二項 | 第十三条第一項 | 第十四条第一項第一号 | 第十四条第一項第二号 | 第十五条第一項 | 第十六条第一項第一号 | 第十六条第一項第二号 | 第十六条第一項第三号 | 第十六条第一項第四号 | 第十六条第一項第五号 | 第十六条第一項第六号 | 第十七条第一項第一号イ | 第十七条第一項第一号ロ | 第十七条第一項第一号ハ | 第十七条第一項第一号ニ | 第十七条第一項第一号ホ | 第十七条第一項第一号ヘ | 第十七条第一項第二号 | 第十八条第一項第一号 | 第十八条第一項第二号 | 第十九条第一項第一号 | 第十九条第一項第二号イ | 第十九条第一項第二号ロ | 第十九条第一項第二号ハ | 第二十条第一項 | 第二十条第二項 | 第二十一条第一項第一号 | 第二十一条第一項第二号 | 第二十一条第一項第三号 | 第二十一条第一項第四号 | 第二十一条第一項第五号 | 第二十一条第一項第六号 | 第二十一条第二項 | 第二十二条第一項第一号 | 第二十二条第一項第二号 | 第二十二条第一項第三号 | 第二十二条第一項第四号 |
|---|---|---

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分	設備区分	機器名称	機種	申請回	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考
2736	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	計測制御用交流電源設備	—	101Ⅰ非常用無停電電源装置	無停電電源装置	①	安重	常設SA	S/(S)	DB＋SA兼用	—
2737	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	計測制御用交流電源設備	—	101Ⅱ非常用無停電電源装置	無停電電源装置	②-2	安重	常設SA	S/(S)	DB＋SA兼用	—
2738	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	計測制御用交流電源設備	—	101Ⅰ非常用無停電電源装置	無停電電源装置	②-2	安重	常設SA	S/(S)	DB＋SA兼用	—
2739	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	計測制御用交流電源設備	—	101Ⅰ非常用無停電電源装置	無停電電源装置	②-2	安重	常設SA	S/(S)	DB＋SA兼用	—
2740	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	計測制御用交流電源設備	—	101Ⅰ非常用無停電電源装置	無停電電源装置	②-2	安重	常設SA	S/(S)	DB＋SA兼用	—
2741	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	計測制御用交流電源設備	—	101Ⅰ非常用無停電電源装置	無停電電源装置	②-2	安重	常設SA	S/(S)	DB＋SA兼用	—
2742	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	計測制御用交流電源設備	—	101Ⅰ非常用無停電電源装置	無停電電源装置	②-2	安重	常設SA	S/(S)	DB＋SA兼用	—
2743	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	計測制御用交流電源設備	—	計測制御用交流電源設備	—	①/②-2/別設工認①	非安重	常設SA	C/—	DB＋SA兼用	—
2744	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	計測制御用交流電源設備	—	計測制御用交流電源設備	—	①/②-2/別設工認①	非安重	—	C/—	—	—
2745	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	照明設備	—	誘導灯	—	①/②-2	非安重	—	C/—	—	—
2746	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	照明設備	—	非常灯	—	①/②-2	非安重	—	C/—	—	—
2747	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	照明設備	—	運転保安灯	—	①/②-2	非安重	—	C/—	—	—
2748	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	照明設備	—	直流非常灯	—	①/②-2	非安重	—	C/—	—	—
2749	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	照明設備	—	蓄電池内蔵型照明	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—
2750	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	代替電源設備	—	可搬型発電機	発電機	①	—	可搬型SA	—/—	—	保管場所：外部保管エリア 9901-551
2751	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	代替電源設備	—	可搬型発電機	発電機	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	保管場所：屋外、外部保管エリア 9902-551
2752	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	代替電源設備	—	可搬型発電機	発電機	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	保管場所：屋外、外部保管エリア 9903-551
2753	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	代替電源設備	—	可搬型発電機	発電機	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	保管場所：屋外、外部保管エリア 9904-551
2754	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	代替電源設備	—	可搬型分電盤	電源盤	①	—	可搬型SA	—/—	—	保管場所：外部保管エリア
2755	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	代替所内電気設備	—	重大事故対処用母線分電盤	電源盤	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.25s	—	—
2756	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	代替所内電気設備	—	可搬型分電盤	電源盤	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	保管場所：AA，外部保管エリア
2757	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	代替所内電気設備	—	重大事故対処用母線常設分電盤	電源盤	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.25s	—	—
2758	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	代替所内電気設備	—	可搬型分電盤	電源盤	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	保管場所：AB，外部保管エリア
2759	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	代替所内電気設備	—	重大事故対処用母線常設分電盤	電源盤	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.25s	—	—
2760	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	代替所内電気設備	—	可搬型分電盤	電源盤	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	保管場所：AC，外部保管エリア
2761	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	代替所内電気設備	—	可搬型分電盤	電源盤	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	保管場所：AG，外部保管エリア
2762	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	代替所内電気設備	—	重大事故対処用母線常設分電盤	電源盤	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.25s	—	—
2763	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	代替所内電気設備	—	可搬型分電盤	電源盤	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	保管場所：CA，外部保管エリア
2764	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	代替所内電気設備	—	重大事故対処用母線分電盤	電源盤	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.25s	—	—
2765	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	代替所内電気設備	—	可搬型分電盤	電源盤	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	保管場所：KA，外部保管エリア
2766	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	代替所内電気設備	—	可搬型電源ケーブル	—	①/②-2	—	可搬型SA	—/—	—	保管場所：AA，AB，AC，AG，CA，KA，外部保管エリア
2767	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	補機駆動用燃料補給設備	—	軽油用タンクローリ	容器	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	詳細設計中（注16）
2768	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	補機駆動用燃料補給設備	—	第１軽油貯槽	容器	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.25s	—	詳細設計中（注16）
2769	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	補機駆動用燃料補給設備	—	第２軽油貯槽	容器	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.25s	—	詳細設計中（注16）
2770	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	一般圧縮空気系	—	空気圧縮機	—	①	非安重	—	C/—	—	E（再処理主）
2771	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	一般圧縮空気系	—	空気第1貯槽	—	①	非安重	—	C/—	—	E（再処理主）
2772	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	一般圧縮空気系	—	空気貯槽	—	①	非安重	—	C/—	—	—
2773	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	一般圧縮空気系	—	空気圧縮機	—	①	非安重	—	C/—	—	—
2774	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	安全圧縮空気系	—	水素掃気用空気貯槽	容器	②-2	安重	常設SA	S/(S)	主：安全圧縮空気系 従：臨界事故時水素掃気系	—
2775	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	安全圧縮空気系	—	計測制御用空気貯槽	容器	②-2	安重	常設SA	S/(S)	主：安全圧縮空気系 従：臨界事故時水素掃気系 代替可能性中性子吸収材製急除品系 廃ガス貯留設備	—
2776	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	安全圧縮空気系	—	安全空気圧縮装置	圧縮機	②-2	安重	常設SA	S/(S)	主：安全圧縮空気系 従：臨界事故時水素掃気系 代替可能性中性子吸収材製急除品系 廃ガス貯留設備	—
2777	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	安全圧縮空気系	—	安全弁[redacted]	安全弁及び逃し弁	②-2	安重	—	S/—	—	—
2778	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	安全圧縮空気系	—	安全弁[redacted]	安全弁及び逃し弁	②-2	安重	—	S/—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分			機器名称	機種	申請回	DB区分	SA区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第三十九条第1項第四号	第四十条第1項第一号	第四十条第1項第二号	第四十条第1項第三号	第四十条第1項第四号	第四十一条第1項第一号	第四十一条第1項第二号	第四十一条第1項第三号	第四十一条第1項第四号	第四十二条第1項	第四十三条第1項	第四十三条第2項	第四十三条第1項第一号	第四十三条第1項第二号（注1-1）	第四十三条第1項第三号（注1-1）	第四十三条第1項第四号（注1-1）	第四十四条第1項	第四十五条第1項	第四十六条第1項	第四十七条第1項	第四十七条第2項	第四十七条第3項	第四十八条第1項	第四十九条第1項	第四十九条第2項	第五十条第1項第一号	第五十条第1項第二号	第五十条第1項第三号	第五十条第2項	第五十一条第1項
2784	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	計測制御用交流電源設備	—	105V非常用無停電電源装置	無停電電源装置	①	安重	常設SA	S/(S)	DB・SA兼用	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(○)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2785	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	計測制御用交流電源設備	—	105V非常用無停電電源装置	無停電電源装置	②-2	安重	常設SA	S/(S)	DB・SA兼用	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(○)	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—
2786	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	計測制御用交流電源設備	—	105V非常用無停電電源装置	無停電電源装置	②-2	安重	常設SA	S/(S)	DB・SA兼用	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(○)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2787	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	計測制御用交流電源設備	—	105V非常用無停電電源装置	無停電電源装置	②-2	安重	常設SA	S/(S)	DB・SA兼用	—		—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	(○)	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—
2788	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	計測制御用交流電源設備	—	105V非常用無停電電源装置	無停電電源装置	②-2	安重	常設SA	S/(S)	DB・SA兼用	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(○)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2789	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	計測制御用交流電源設備	—	105V非常用無停電電源装置	無停電電源装置	②-2	安重	常設SA	S/(S)	DB・SA兼用	—		—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	(○)	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—
2790	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	計測制御用交流電源設備	—	105V非常用無停電電源装置	無停電電源装置	②-2	安重	常設SA	S/(S)	DB・SA兼用	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(○)	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—
2791	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	計測制御用交流電源設備	—	105V非常用無停電電源装置	無停電電源装置	②-2	安重	常設SA	S/(S)	DB・SA兼用	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(○)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2792	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	計測制御用交流電源設備	—	105V非常用無停電電源装置	無停電電源装置	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2793	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	計測制御用交流電源設備	—	105V非常用無停電電源装置	無停電電源装置	②-2	安重	常設SA	S/(S)	DB・SA兼用	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	(○)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2794	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	計測制御用交流電源設備	—	計測制御用交流電源設備	—	①/②-2/別設工認①	非安重	常設SA	C/—	DB・SA兼用	—		—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	(○)	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—
2795	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	計測制御用交流電源設備	—	計測制御用交流電源設備	—	①/②-2/別設工認①	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2796	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	照明設備	—	誘導灯	—	①/②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2797	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	照明設備	—	非常灯	—	①/②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2798	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	照明設備	—	運転保安灯	—	①/②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2799	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	照明設備	—	直流非常灯	—	①/②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2800	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	照明設備	—	蓄電池内蔵型照明	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2801	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	代替電源設備	—	可搬型発電機	発電機	①	—	可搬型SA	—/—	—	—	保管場所：外部保管エリア 9901-161	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	○	—	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—
2802	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	代替電源設備	—	可搬型発電機	発電機	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	保管場所：屋外、外部保管エリア 9902-161	○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—
2803	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	代替電源設備	—	可搬型発電機	発電機	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	保管場所：屋外、外部保管エリア 9903-161	○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—
2804	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	代替電源設備	—	可搬型発電機	発電機	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	WIX(再処理主)	保管場所：屋外、外部保管エリア 9907-161	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—
2805	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	代替電源設備	—	可搬型発電機	発電機	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	保管場所：屋外、外部保管エリア 9905-161	○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—
2806	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	代替電源設備	—	可搬型発電機	発電機	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	保管場所：屋外、外部保管エリア 9906-161	○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—
2807	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	代替所内電気設備	—	可搬型分電盤	電源盤	①	—	可搬型SA	—/—	—	—	保管場所：外部保管エリア	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2808	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	代替所内電気設備	—	重大事故対処用母線分電盤	電源盤	②-2	—	常設SA	—/(S)、1.2Sa	—	—		○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—
2809	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	代替所内電気設備	—	可搬型分電盤	電源盤	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	保管場所：AA、外部保管エリア	○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2810	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	代替所内電気設備	—	重大事故対処用母線常設分電盤	電源盤	②-2	—	常設SA	—/(S)、1.2Sa	—	—		○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—
2811	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	代替所内電気設備	—	可搬型分電盤	電源盤	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	保管場所：AB、外部保管エリア	○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2812	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	代替所内電気設備	—	重大事故対処用母線常設分電盤	電源盤	②-2	—	常設SA	—/(S)、1.2Sa	—	—		○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—
2813	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	代替所内電気設備	—	可搬型分電盤	電源盤	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	保管場所：AC、外部保管エリア	○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2814	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	代替所内電気設備	—	可搬型分電盤	電源盤	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	保管場所：AG、外部保管エリア	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2815	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	代替所内電気設備	—	重大事故対処用母線常設分電盤	電源盤	②-2	—	常設SA	—/(S)、1.2Sa	—	—		○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—
2816	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	代替所内電気設備	—	可搬型分電盤	電源盤	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	保管場所：CA、外部保管エリア	○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2817	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	代替所内電気設備	—	重大事故対処用母線分電盤	電源盤	②-2	—	常設SA	—/(S)、1.2Sa	—	—		○	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—
2818	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	代替所内電気設備	—	可搬型分電盤	電源盤	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	保管場所：KA、外部保管エリア	○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2819	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	代替所内電気設備	—	可搬型電源ケーブル	—	①/②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	保管場所：AA、AB、AC、AG、CA、KA、外部保管エリア	○	○	○	○	○	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	○	—	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—
2820	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	補機駆動用燃料補給設備	—	軽油用タンクローリ	容器	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	WIX(再処理主)	詳細設計中（注16）	○	○	○	○	○	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	○	○	○	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—
2821	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	補機駆動用燃料補給設備	—	第1軽油貯槽	容器	②-2	—	常設SA	—/(S)、1.2Sa	—	WIX(再処理主)	詳細設計中（注16）	○	○	○	○	○	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	○	○	○	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—
2822	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	電気設備	補機駆動用燃料補給設備	—	第2軽油貯槽	容器	②-2	—	常設SA	—/(S)、1.2Sa	—	WIX(再処理主)	詳細設計中（注16）	○	○	○	○	○	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	○	○	○	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—
2823	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	一般圧縮空気系	—	空気圧縮機	—	①	非安重	—	C/—	—	E(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2824	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	一般圧縮空気系	—	空気第1貯槽	—	①	非安重	—	C/—	—	E(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2825	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	一般圧縮空気系	—	空気貯槽	—	①	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2826	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	一般圧縮空気系	—	空気圧縮機	—	①	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2827	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	安全圧縮空気系	—	水素排気用空気貯槽	容器	②-2	安重	常設SA	S/(S)	主：安全圧縮空気系 従：臨界事故時水素排気系	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2828	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	安全圧縮空気系	—	計測制御用空気貯槽	容器	②-2	安重	常設SA	S/(S)	主：安全圧縮空気系 従：臨界事故時水素排気系 代替可搬性中性子吸収材製造供給系 廃ガス貯留設備	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2829	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	安全圧縮空気系	—	安全空気圧縮装置	圧縮機	②-2	安重	常設SA	S/(S)	主：安全圧縮空気系 従：臨界事故時水素排気系 代替可搬性中性子吸収材製造供給系 廃ガス貯留設備	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2830	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	安全圧縮空気系	—	安全中[redacted]	安全中及び逃し中	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2831	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	安全圧縮空気系	—	安全中[redacted]	安全中及び逃し中	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | 設備区分 | | | 機器名称 | 種類 | 申請回 | ＤＢ区分 | ＳＡ区分 | 耐震設計 | 兼用（主従） | 共用（主従） | 備考 | 第四条第一項 | 第四条第二項 | 第四条第三項 | 第五条第一項 | 第六条第一項 | 第六条第二項 | 第六条第三項 | 第七条第一項 | 第八条第一項 | 第八条第二項第一号 | 第八条第二項第二号 | 第八条第二項第三号 | 第九条第一項 | 第十条第一項 | 第十条第一項第一号 | 第十条第一項第二号 | 第十条第一項第三号 | 第十条第一項第四号 | 第十条第一項第五号 | 第十条第一項第六号 | 第十条第一項第七号 | 第十条第一項第八号 | 第十条第一項第九号イ | 第十条第一項第九号ロ | 第十条第一項第九号ハ | 第十一条第一項 | 第十一条第二項 | 第十一条第三項 | 第十一条第四項 | 第十一条第五項 | 第十一条第六項 | 第十一条第七項 | 第十一条第八項 | 第十一条第九項 | 第十一条第十項 | 第十一条第十一項 | 第十二条第一項 | 第十二条第二項 | 第十二条第三項 | 第十三条第一項 | 第十四条第一項第一号 | 第十四条第一項第二号 | 第十四条第一項第三号 | 第十五条第一項 | 第十六条第一項 | 第十六条第二項 | 第十六条第三項 | 第十六条第四項 | 第十六条第五項 | 第十七条第一項第一号 | 第十七条第一項第二号イ | 第十七条第一項第二号ロ | 第十七条第一項第二号ハ | 第十七条第一項第三号イ | 第十七条第一項第三号ロ | 第十七条第一項第三号ハ | 第十七条第二項 | 第十八条第一項第一号 | 第十八条第一項第二号 | 第十八条第一項第三号 | 第十九条第一項第一号 | 第十九条第一項第二号イ | 第十九条第一項第二号ロ | 第十九条第一項第二号ハ | 第二十条第一項 | 第二十条第二項 | 第二十条第一項第一号 | 第二十条第一項第二号 | 第二十条第一項第三号 | 第二十条第一項第四号 | 第二十一条第一項 | 第二十一条第二項 | 第二十一条第一項第一号 | 第二十一条第一項第二号 | 第二十一条第一項第四号 |
|---|---|---

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | 設備区分 | 機器名称 | 種類 | 申請回 | DB区分 | SA区分 | 耐震設計 | 兼用（主従） | 共用（主従） | 備考 | 第二十一条第一項 | 第二十一条第二項 | 第二十一条第三項第一号 | 第二十一条第三項第二号 | 第二十一条第三項第四号 | 第二十一条第三項第五号 | 第二十二条第一項 | 第二十二条第二項 | 第二十三条第一項 | 第二十三条第二項 | 第二十四条第一項 | 第二十四条第二項第一号 | 第二十四条第二項第二号 | 第二十四条第二項第三号 | 第二十四条第二項第四号 | 第二十四条第二項第五号 | 第二十五条第一項 | 第二十五条第二項 | 第二十六条第一項 | 第二十六条第二項 | 第二十七条第一項 | 第二十八条第一項 | 第二十八条第二項第一号 | 第二十八条第二項第二号 | 第二十八条第二項第四号 | 第二十九条第一項 | 第二十九条第二項 | 第二十九条第三項第一号 | 第二十九条第三項第二号 | 第二十九条第三項第四号 | 第三十条第一項 | 第三十条第二項 | 第三十一条第一項 | 第三十一条第二項 | 第三十二条第一項 | 第三十二条第二項（一）第一号 | 第三十二条第二項（一）第二号 | 第三十二条第二項（二）第一号 | 第三十二条第二項（二）第二号 | 第三十二条第二項（三）第一号 | 第三十二条第二項（三）第二号 | 第三十二条第二項（四）第一項 | 第三十二条第二項（四）第二項 | 第三十三条第一項 | 第三十三条第二項 | 第三十四条第一項第一号 | 第三十四条第一項第二号 | 第三十四条第一項第三号 | 第三十四条第一項第四号 | 第三十四条第一項第五号 | 第三十四条第一項第六号 | 第三十四条第一項第七号 | 第三十四条第二項 | 第三十五条第一項第一号 | 第三十五条第一項第二号 | 第三十五条第一項第三号 | 第三十五条第一項第四号 | 第三十五条第一項第五号 | 第三十五条第一項第六号 | 第三十五条第一項第七号 | 第三十五条第一項第八号 | 第三十五条第二項 | 第三十六条第一項 | 第三十六条第二項 | 第三十七条第一項第一号 | 第三十七条第一項第二号 | 第三十七条第一項第三号 | 第三十七条第一項第四号 | 第三十七条第一項第五号 | 第三十七条第一項第六号 | 第三十七条第一項第七号 | 第三十七条第一項第八号 | 第三十七条第二項 | 第三十八条第一項 | 第三十八条第二項 | 第三十九条第一項第一号 | 第三十九条第一項第二号 | 第三十九条第一項第三号 | 第三十九条第一項第四号 | 第三十九条第一項第五号 | 第三十九条第一項第六号 | 第三十九条第一項第七号 | 第三十九条第二項 |
|---|---|---

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分	設備区分			機器名称	機種	申請回	DB区分	SA区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第三十九条第1項第四号	第四十条第1項第一号	第四十条第1項第二号	第四十条第1項第三号	第四十条第1項第四号	第四十一条第1項第一号	第四十一条第1項第二号	第四十一条第1項第三号	第四十一条第1項第四号	第四十二条第1項	第四十三条第1項	第四十三条第2項	第四十三条第1項第一号	第四十三条第1項第二号	第四十三条第1項第三号	第四十三条第1項第四号	第四十四条第1項	第四十五条第1項	第四十六条第1項	第四十七条第1項	第四十七条第2項	第四十七条第3項	第四十八条第1項	第四十九条第1項	第四十九条第2項	第五十条第1項第一号	第五十条第1項第二号	第五十条第1項第三号	第五十条第2項	第五十一条第1項
2832	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	安全圧縮空気系	—	主配管（計測制御用空気系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：圧縮空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2833	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	安全圧縮空気系	—	主配管（水素掃気系，未然防止掃気系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Sa	主：安全圧縮空気系 従：代替安全圧縮空気系	—	流体：圧縮空気 詳細設計中（注16）	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2834	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	安全圧縮空気系	—	主配管（水素掃気系，未然防止掃気系，再発防止掃気系，貯槽等注水系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Sa	主：安全圧縮空気系 従：代替安全圧縮空気系 従：代替安全冷却水系	—	流体1：圧縮空気 流体2：冷却水 詳細設計中（注16）	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2835	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	安全圧縮空気系	—	主配管（水素掃気系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：圧縮空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2836	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	安全圧縮空気系	—	主配管（水素掃気系，未然防止掃気系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Sa	主：安全圧縮空気系 従：代替安全圧縮空気系	—	流体：圧縮空気	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2837	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	安全圧縮空気系	—	主配管（水素掃気系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：圧縮空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2838	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	安全圧縮空気系	—	主配管（流下停止用冷却空気系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：圧縮空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2839	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	安全圧縮空気系	—	主配管（計測制御用空気系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：圧縮空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2840	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	安全圧縮空気系	—	主配管（水素掃気系，未然防止掃気系，貯槽等注水系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Sa	主：安全圧縮空気系 従：代替安全圧縮空気系 代替安全冷却水系	—	流体1：圧縮空気 流体2：汽水	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2841	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	安全圧縮空気系	—	主配管（水素掃気系，流下停止用冷却空気系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：圧縮空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2842	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	安全圧縮空気系	—	主配管（水素掃気系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：圧縮空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2843	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	安全圧縮空気系	—	主配管（水素掃気系，未然防止掃気系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Sa	主：安全圧縮空気系 従：代替安全圧縮空気系	—	流体：圧縮空気	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2844	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	安全圧縮空気系	—	主配管（計測制御用空気系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：圧縮空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2845	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	安全圧縮空気系	—	主配管（水素掃気系）	主配管	②-2	非安重	—	S/—	—	—	流体：圧縮空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2846	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	安全圧縮空気系	—	主配管（計測制御用空気系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：圧縮空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2847	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	安全圧縮空気系	—	主配管（水素掃気系，未然防止掃気系）	主配管	②-2	安重/非安重	常設SA	S/(S)，1.2Sa	主：安全圧縮空気系 従：代替安全圧縮空気系	—	流体：圧縮空気	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2848	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	安全圧縮空気系	—	主配管（水素掃気系，臨界事故時水素掃気系）	主配管	②-2	安重/非安重	常設SA	S/(S)	主：安全圧縮空気系 従：臨界事故時水素掃気系	—	流体：圧縮空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2849	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	安全圧縮空気系	—	主配管（水素掃気系，臨界事故時水素掃気系，未然防止掃気系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Sa	主：安全圧縮空気系 従：代替安全圧縮空気系 臨界事故時水素掃気系	—	流体：圧縮空気	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2850	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	安全圧縮空気系	—	主配管（計測制御用空気系，機器駆動用空気系，計装用空気系，臨界事故時水素掃気系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)	主：安全圧縮空気系 従：代替可能性中性子吸収材緊急供給系 廃ガス貯留設備 臨界事故時水素掃気系	—	流体：圧縮空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2851	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	安全圧縮空気系	—	主配管（計測制御用空気系，計装用空気系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)	主：安全圧縮空気系 従：廃ガス貯留設備	—	流体：圧縮空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2852	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	安全圧縮空気系	—	主配管（計測制御用空気系，機器駆動用空気系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)	主：安全圧縮空気系 従：代替可能性中性子吸収材緊急供給系	—	流体：圧縮空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2853	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	安全圧縮空気系	—	主配管（計測制御用空気系，機器駆動用空気系，計装用空気系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)	主：安全圧縮空気系 従：代替可能性中性子吸収材緊急供給系 廃ガス貯留設備	—	流体：圧縮空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2854	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	安全圧縮空気系	—	主配管（計測制御用空気系，計装用空気系，臨界事故時水素掃気系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)	主：安全圧縮空気系 従：廃ガス貯留設備 臨界事故時水素掃気系	—	流体：圧縮空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2855	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	安全圧縮空気系	—	主配管（水素掃気系，流下停止用冷却空気系，臨界事故時水素掃気系，計測制御用空気系，機器駆動用空気系，計装用空気系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)	主：安全圧縮空気系 従：臨界事故時水素掃気系 代替可能性中性子吸収材緊急供給系 廃ガス貯留設備	—	流体1：圧縮空気 流体2：計装用圧縮空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2856	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	安全圧縮空気系	—	主配管（水素掃気系，流下停止用冷却空気系，臨界事故時水素掃気系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)	主：安全圧縮空気系 従：臨界事故時水素掃気系	—	流体：圧縮空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2857	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	安全圧縮空気系	—	主配管（水素掃気系，流下停止用冷却空気系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：圧縮空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2858	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	安全圧縮空気系	—	主配管（水素掃気系，臨界事故時水素掃気系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)	主：安全圧縮空気系 従：臨界事故時水素掃気系	—	流体：圧縮空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2859	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	安全圧縮空気系	—	主配管（水素掃気系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：圧縮空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2860	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	安全圧縮空気系	—	主配管（計測制御用空気系，臨界事故時水素掃気系，機器駆動用空気系，計装用空気系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)	主：安全圧縮空気系 従：臨界事故時水素掃気系 代替可能性中性子吸収材緊急供給系 廃ガス貯留設備	—	流体1：圧縮空気 流体2：計装用圧縮空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2861	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	安全圧縮空気系	—	主配管（計測制御用空気系，廃ガス貯留系：臨界，廃ガス貯留系：TBP）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)	主：安全圧縮空気系 従：廃ガス貯留設備	—	流体：計装用圧縮空気	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2862	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	安全圧縮空気系	—	主配管（計測制御用空気系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：計装用圧縮空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2863	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	安全圧縮空気系	—	主配管（サポート用冷却水系：再処理設備本体用）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：冷却水	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2864	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	安全圧縮空気系	—	主配管（水素掃気系，未然防止掃気系，臨界事故時水素掃気系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Sa	主：安全圧縮空気系 従：代替安全圧縮空気系 臨界事故時水素掃気系	—	流体：圧縮空気	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2865	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	安全圧縮空気系	—	主配管（水素掃気系，未然防止掃気系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Sa	主：安全圧縮空気系 従：代替安全圧縮空気系	—	流体：圧縮空気	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2866	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	安全圧縮空気系	—	主配管（水素掃気系，貯槽等注水系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Sa	主：安全圧縮空気系 従：代替安全冷却水系	—	流体：圧縮空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2867	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	安全圧縮空気系	—	主配管（水素掃気系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：圧縮空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2868	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	安全圧縮空気系	—	主配管（水素掃気系，貯槽等注水系，未然防止掃気系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Sa	主：安全圧縮空気系 従：代替安全圧縮空気系 代替安全冷却水系	—	流体1：圧縮空気 流体2：冷却水	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2869	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	安全圧縮空気系	—	主配管（水素掃気系，臨界事故時水素掃気系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Sa	主：安全圧縮空気系 従：臨界事故時水素掃気系	—	流体：圧縮空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2870	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	安全圧縮空気系	—	主配管（計測制御用空気系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：圧縮空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2871	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	安全圧縮空気系	—	主配管（計測制御用空気系，廃ガス貯留系：臨界，廃ガス貯留系：TBP）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)	主：安全圧縮空気系 従：廃ガス貯留設備	—	流体：圧縮空気	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | 設備区分 | 機器名称 | 機種 | 申請回 | ＤＢ区分 | ＳＡ区分 | 耐震設計 | 兼用（左記） | 共用（左記） | 備考 | 第四条第一項 | 第四条第二項 | 第四条第三項 | 第五条第一項 | 第六条第一項 | 第六条第二項 | 第六条第三項 | 第七条第一項第二号 | 第八条第一項 | 第八条第二項第一号 | 第八条第二項第二号 | 第八条第二項第三号 | 第八条第二項第四号 | 第九条第一項 | 第十条第一項 | 第十条第一項第一号 | 第十条第一項第二号 | 第十条第一項第三号 | 第十条第一項第四号 | 第十条第一項第五号 | 第十条第一項第六号 | 第十条第一項第七号 | 第十条第一項第八号 | 第十条第一項第九号 | 第十条第一項第十号 | 第十条第一項第十一号 | 第十条第一項第十二号 | 第十条第一項第十三号 | 第十条第一項第十四号 | 第十一条第一項 | 第十一条第一項第一号 | 第十一条第一項第二号 | 第十二条第一項 | 第十二条第一項第一号 | 第十三条第一項 | 第十三条第一項第一号 | 第十三条第一項第二号 | 第十三条第一項第三号 | 第十三条第一項第四号 | 第十三条第一項第五号 | 第十三条第一項第六号 | 第十四条第一項 | 第十四条第一項第一号 | 第十四条第一項第二号 | 第十四条第一項第三号 | 第十四条第一項第四号 | 第十五条第一項 | 第十五条第一項第一号 | 第十五条第一項第二号 | 第十六条第一項 | 第十六条第一項第一号 | 第十六条第一項第二号 | 第十六条第一項第三号 | 第十六条第一項第四号 | 第十六条第二項 | 第十七条第一項 | 第十七条第一項第一号イ | 第十七条第一項第一号ロ | 第十七条第一項第一号ハ | 第十七条第一項第一号ニ | 第十七条第一項第一号ホ | 第十七条第二項 | 第十八条第一項 | 第十八条第一項第一号 | 第十八条第一項第二号 | 第十九条第一項 | 第十九条第一項第一号イ | 第十九条第一項第一号ロ | 第十九条第一項第一号ハ | 第二十条第一項 | 第二十条第一項第一号 | 第二十条第一項第二号 | 第二十一条第一項 | 第二十一条第一項第一号 | 第二十一条第一項第二号 | 第二十二条第一項 | 第二十二条第一項第一号 | 第二十二条第一項第二号 | 第二十三条第一項 | 第二十三条第一項第一号 | 第二十三条第一項第二号 | 第二十三条第一項第三号 | 第二十三条第一項第四号 |
|---|---|---

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | 設備区分 | 機器名称 | 機種 | 申請回 | ＤＢ区分 | ＳＡ区分 | 耐震設計 | 兼用（主従） | 共用（主従） | 備考 | 第二十一条第一項 | 第二十一条第二項 | 第二十一条第三項第一号 | 第二十一条第三項第二号 | 第二十一条第三項第三号 | 第二十一条第三項第四号 | 第二十一条第三項第五号 | 第二十一条第三項第六号 | 第二十一条第一項 | 第二十一条第二項 | 第二十一条第三項 | 第二十一条第四項 | 第二十一条第五項 | 第二十一条第六項 | 第二十一条第七項 | 第二十一条第八項 | 第二十一条第九項 | 第二十一条第十項 | 第二十一条第十一項 | 第二十一条第十二項 | 第二十一条第十三項 | 第二十一条第十四項 | 第二十一条第十五項 | 第二十一条第十六項 | 第二十一条第十七項 | 第二十一条第十八項 | 第二十一条第十九項 | 第二十一条第二十項 | 第二十一条第二十一項 | 第二十一条第二十二項 | 第二十一条第二十三項 | 第二十一条第二十四項 | 第二十一条第二十五項 | 第二十一条第二十六項 | 第二十一条第二十七項 | 第二十一条第二十八項 | 第二十一条第二十九項 | 第二十一条第三十項 | 第二十一条第三十一項 | 第二十一条第三十二項 | 第二十一条第三十三項 | 第二十一条第三十四項 | 第二十一条第三十五項 | 第二十一条第三十六項 | 第二十一条第三十七項 | 第二十一条第三十八項 | 第二十一条第三十九項 | 第二十一条第四十項 | 第二十一条第四十一項 | 第二十一条第四十二項 |
|---|---|---

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分			機器名称	機種	申請回	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第二十九条第一項第四号	第四十条第一項第一号	第四十条第一項第二号	第四十条第一項第四号	第四十条第一項第五号	第四十一条第一項第一号	第四十一条第一項第二号	第四十一条第一項第四号	第四十二条第一項	第四十三条第一項	第四十三条第二項	第四十四条第一項第一号	第四十四条第一項第二号	第四十四条第一項第三号	第四十四条第一項第四号	第四十五条第一項	第四十六条第一項	第四十七条第一項	第四十七条第二項	第四十七条第三項	第四十八条第一項	第四十九条第一項	第四十九条第二項	第五十条第一項第一号	第五十条第一項第二号	第五十条第一項第三号	第五十条第一項第四号	第五十一条第一項
2872	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	安全圧縮空気系	—	安全空気脱湿装置	機械装置	②-2	安重	常設SA	S/(S)	主：安全圧縮空気系 従：臨界事故時水素掃気系 代替可能性を考慮した吸収材 ：無効容積部 ：減ガス貯留設備	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2873	その他再処理設備の附属施設	圧縮空気設備	安全圧縮空気系	—	かくはん用空気貯槽	—	②-2	非安重	—	C/—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2874	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	圧縮空気手動供給ユニットポンペ	容器	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.25s	—	—	詳細設計中（注16）	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2875	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	圧縮空気自動供給ユニットポンペ	容器	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.25s	—	—	詳細設計中（注16）	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2876	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	機器圧縮空気自動供給ユニットポンペ	容器	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.25s	—	—	詳細設計中（注16）	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2877	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	圧縮空気自動供給貯槽	容器	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.25s	—	—		—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2878	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	機器圧縮空気自動供給ユニット（ボンベ）	容器	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.25s	—	—		—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2879	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	圧縮空気手動供給ユニット（ボンベ）	容器	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.25s	—	—		—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2880	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	圧縮空気自動供給貯槽	容器	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.25s	—	—		—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2881	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	機器圧縮空気自動供給ユニット　ボンベ	容器	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.25s	—	—		—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2882	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	圧縮空気手動供給ユニット　ボンベ	容器	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.25s	—	—		—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2883	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	可搬型空気圧縮機	圧縮機	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	保管場所：分離建屋近傍	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2884	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	可搬型空気圧縮機	圧縮機	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	9902-K51（01～04） 保管場所：前処理建屋，外部保管エリア	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2885	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	可搬型空気圧縮機	圧縮機	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	詳細設計中（注16） 保管場所：精製建屋近傍，外部保管エリア 9904-K51	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2886	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	主要弁[redacted]	主要弁	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.25s	—	—	詳細設計中（注16）	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2887	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	主要弁[redacted]	主要弁	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.25s	—	—	詳細設計中（注16）	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2888	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	主要弁[redacted]	主要弁	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.25s	—	—	詳細設計中（注16）	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2889	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	主要弁[redacted]	主要弁	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.25s	—	—	詳細設計中（注16）	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2890	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	主要弁[redacted]	主要弁	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.25s	—	—	詳細設計中（注16）	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2891	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	主要弁[redacted]	主要弁	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.25s	—	—		—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2892	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	安全弁[redacted]	安全弁及び逃し弁	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.25s	—	—	詳細設計中（注16）	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2893	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	安全弁[redacted]	安全弁及び逃し弁	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.25s	—	—	詳細設計中（注16）	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2894	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	安全弁[redacted]	安全弁及び逃し弁	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.25s	—	—	詳細設計中（注16）	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2895	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	安全弁[redacted]	安全弁及び逃し弁	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.25s	—	—		—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2896	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	安全弁[redacted]	安全弁及び逃し弁	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.25s	—	—		—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2897	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	安全弁 [redacted]	安全弁及び逃し弁	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.25s	—	—		—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2898	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	安全弁[redacted]	安全弁及び逃し弁	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.25s	—	—		—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2899	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	安全弁[redacted]	安全弁及び逃し弁	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.25s	—	—		—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2900	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	可搬型建屋内ホース	主配管	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	流体：圧縮空気 保管場所：GA建屋内 詳細設計中（注16）	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2901	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	可搬型建屋外ホース	主配管	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	流体：圧縮空気 保管場所：GA建屋内 詳細設計中（注16）	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2902	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	主配管（未熱防止排気系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.25s	—	—	流体：圧縮空気 詳細設計中（注16）	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2903	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	主配管（再発防止排気系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.25s	—	—	流体：圧縮空気 詳細設計中（注16）	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2904	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	主配管（未熱防止排気系，貯槽等注水系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.25s	主：代替安全圧縮空気系 従：代替安全冷却水系	—	流体1：圧縮空気 流体2：冷却水 詳細設計中（注16）	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2905	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	主配管（再発防止排気系，貯槽等注水系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.25s	主：代替安全圧縮空気系 従：代替安全冷却水系	—	流体1：圧縮空気 流体2：冷却水 詳細設計中（注16）	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2911	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	主配管（未熱防止排気系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.25s	—	—	流体：圧縮空気 詳細設計中（注16）	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2912	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	主配管（未熱防止排気系，貯槽等注水系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.25s	主：代替安全圧縮空気系 従：代替安全冷却水系	—	流体1：圧縮空気 流体2：汽水 詳細設計中（注16）	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2913	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	主配管（再発防止排気系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.25s	—	—	流体：圧縮空気 詳細設計中（注16）	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2914	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	主配管（未熱防止排気系，貯槽等注水系）	主配管	②-2	安重/非安重	常設SA	—/(S)，1.25s	主：代替安全圧縮空気系 従：代替安全冷却水系	—	流体1：圧縮空気 流体2：汽水 詳細設計中（注16）	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2914	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	主配管（再発防止排気系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.25s	—	—	流体：圧縮空気 詳細設計中（注16）	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分			機器名称	機種	申請回	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用 （主従）	共用 （主従）	備考
2915	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	主配管（再発防止掃気系，貯槽等注水系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.2Ss	主：代替安全圧縮空気系 従：代替安全冷却水系	—	流体1：圧縮空気 流体2：汽水 詳細設計中（注16）
2916	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	主配管（再発防止掃気系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.2Ss	—	—	流体：圧縮空気 詳細設計中（注16）
2917	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	主配管（再発防止掃気系，貯槽等注水系）	主配管	②-2	非安重	常設SA	—/(S)，1.2Ss	主：代替安全圧縮空気系 従：代替安全冷却水系	—	流体1：圧縮空気 流体2：汽水 詳細設計中（注16）
2918	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	可搬型建屋外ホース	主配管	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	保管場所：高レベル廃液ガラス固化建屋，外部保管エリア 流体：圧縮空気 詳細設計中（注16）
2919	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	可搬型建屋内ホース	主配管	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	保管場所：高レベル廃液ガラス固化建屋，外部保管エリア 流体：圧縮空気 詳細設計中（注16）
2920	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	主配管（再発防止掃気系，貯槽等注水系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.2Ss	主：代替安全圧縮空気系 従：代替安全冷却水系	—	流体１：圧縮空気 流体２：冷却水 流体３：汽水
2921	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	主配管（未然防止掃気系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.2Ss	—	—	流体：圧縮空気
2922	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	主配管（再発防止掃気系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.2Ss	—	—	流体：圧縮空気
2923	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	主配管（未然防止掃気系，貯槽等注水系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.2Ss	主：代替安全圧縮空気系 従：代替安全冷却水系	—	流体１：圧縮空気 流体２：冷却水 流体３：汽水
2924	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	可搬型建屋外ホース	主配管	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	保管場所：分離建屋，外部保管エリア 流体：圧縮空気
2925	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	可搬型建屋内ホース	主配管	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	保管場所：分離建屋，外部保管エリア 流体：圧縮空気
2926	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	主配管（未然防止掃気系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.2Ss	—	—	流体：圧縮空気
2927	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	主配管（再発防止掃気系，貯槽等注水系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.2Ss	主：代替安全圧縮空気系 従：代替安全冷却水系	—	流体1：圧縮空気 流体2：汽水
2928	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	可搬型建屋外ホース	主配管	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	保管場所：前処理建屋，外部保管エリア 流体：圧縮空気
2929	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	可搬型建屋内ホース	主配管	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	保管場所：前処理建屋，外部保管エリア 流体：圧縮空気
2930	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	主配管（未然防止掃気系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.2Ss	—	—	流体：圧縮空気
2931	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	主配管（再発防止掃気系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.2Ss	—	—	流体：圧縮空気
2932	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	主配管（再発防止掃気系，貯槽等注水系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.2Ss	主：代替安全圧縮空気系 従：代替安全冷却水系	—	流体：圧縮空気
2933	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	主配管(未然防止掃気系)	主配管	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.2Ss	—	—	詳細設計中（注16） 流体：圧縮空気
2934	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	主配管(再発防止掃気系)	主配管	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.2Ss	—	—	詳細設計中（注16） 流体：圧縮空気
2935	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	主配管（未然防止掃気系，臨界事故時水素掃気系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.2Ss	主：代替安全圧縮空気系 従：臨界事故時水素掃気系	—	流体：圧縮空気
2936	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	主配管（未然防止掃気系，貯槽等注水系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.2Ss	主：代替安全圧縮空気系 従：代替安全冷却水系	—	詳細設計中（注16） 流体：圧縮空気
2937	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	主配管（再発防止掃気系，貯槽等注水系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.2Ss	主：代替安全圧縮空気系 従：代替安全冷却水系	—	詳細設計中（注16） 流体：圧縮空気
2938	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	可搬型建屋外ホース	主配管	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	詳細設計中（注16） 保管場所：精製建屋，外部保管エリア
2939	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	可搬型建屋内ホース	主配管	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	詳細設計中（注16） 保管場所：精製建屋，外部保管エリア
2940	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	臨界事故時水素掃気系	—	空気第2貯槽	容器	②-2	非安重	常設SA	C/(C)	主：臨界事故時水素掃気系 従：一般圧縮空気系	E(再処理主)	
2941	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	臨界事故時水素掃気系	—	常用空気圧縮機	圧縮機	②-2	非安重	常設SA	C/(C)	主：臨界事故時水素掃気系 従：一般圧縮空気系	E(再処理主)	
2942	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	臨界事故時水素掃気系	—	運転予備用空気圧縮機	圧縮機	②-2	非安重	常設SA	C/(C)	主：臨界事故時水素掃気系 従：一般圧縮空気系	E(再処理主)	
2943	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	臨界事故時水素掃気系	—	主配管（臨界事故時水素掃気系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/(B)，(C)	—	—	流体：圧縮空気
2944	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	臨界事故時水素掃気系	—	可搬型建屋内ホース（溶解槽用）	主配管	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	保管場所：前処理建屋，外部保管エリア 流体：圧縮空気
2945	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	臨界事故時水素掃気系	—	可搬型建屋内ホース（ハル洗浄槽用）	主配管	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	保管場所：前処理建屋，外部保管エリア 流体：圧縮空気
2946	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	臨界事故時水素掃気系	—	主配管(臨界事故時水素掃気系)	主配管	②-2	非安重	常設SA	C/(C)	主：臨界事故時水素掃気系 従：一般圧縮空気系	E(再処理主)	流体:圧縮空気
2947	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	臨界事故時水素掃気系	—	主配管（臨界事故時水素掃気系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/(C)	—	—	詳細設計中（注16） 流体：圧縮空気
2948	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	臨界事故時水素掃気系	—	可搬型建屋内ホース（第５一時貯留処理槽用）	主配管	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	詳細設計中（注16） 保管場所：精製建屋，外部保管エリア
2949	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	臨界事故時水素掃気系	—	可搬型建屋内ホース（第７一時貯留処理槽用）	主配管	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	詳細設計中（注16） 保管場所：精製建屋，外部保管エリア
2950	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	給水処理設備	—	—	純水装置	—	①	非安重	—	C/—	—	—	
2951	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	給水処理設備	—	—	純水貯槽	—	①	非安重	—	C/—	—	—	
2952	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	一般冷却水系	—	冷却塔	—	①	非安重	—	C/—	—	—	7583-C01（冷却塔）
2953	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	一般冷却水系	—	一次系冷却水循環ポンプ	—	①	非安重	—	C/—	—	—	
2954	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	一般冷却水系	—	冷却塔	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—	8171-C10
2955	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	一般冷却水系	—	冷却塔	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—	2153-C11
2956	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	一般冷却水系	—	冷却塔	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—	8310-C20
2957	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	一般冷却水系	—	冷却塔	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—	8173-C10
2958	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	一般冷却水系	—	冷却水循環ポンプ	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—	8171- P1011，P1012，P1013，P1014，P1015
2959	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	一般冷却水系	—	冷却水循環ポンプ	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—	2153-P2610，P2710，P2810
2960	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	一般冷却水系	—	冷却水循環ポンプ	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—	8310-P2011，P2012
2961	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	一般冷却水系	—	冷却水循環ポンプ	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—	8173-P1011，P1012，P1013
2962	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	一般冷却水系	—	二次冷却水循環ポンプ	—	別設工認①	非安重	—	C/—	—	—	
2963	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	一般冷却水系	—	冷却塔	—	別設工認①	非安重	—	C/—	—	—	8610-C31 （冷却塔A） 8610-C32 （冷却塔B） 8610-C33 （冷却塔C） 8610-C34 （冷却塔D）
2964	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	安全冷却水系	—	安全冷却水系膨張槽	容器	①	安重	—	S/—	—	MOX(再処理主)	
2965	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	安全冷却水系	—	安全冷却水膨張槽	容器	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Ss	主：安全冷却水系 従：代替安全冷却水系	—	安全冷却水A膨張槽 [redacted] 安全冷却水B膨張槽 [redacted]
2966	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	安全冷却水系	—	第1，第2高レベル濃縮廃液貯槽冷却水膨張槽	容器	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Ss	主：安全冷却水系 従：代替安全冷却水系	—	
2967	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	安全冷却水系	—	安全冷却水膨張槽	容器	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Ss	主：安全冷却水系 従：代替安全冷却水系	—	[redacted]
2968	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	安全冷却水系	—	高レベル廃液共用貯槽冷却水膨張槽	容器	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Ss	主：安全冷却水系 従：代替安全冷却水系	—	
2969	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	安全冷却水系	—	安全冷却水膨張槽	容器	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Ss	主：安全冷却水系 従：代替安全冷却水系	—	[redacted]
2970	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	安全冷却水系	—	安全冷却水膨張槽	容器	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Ss	主：安全冷却水系 従：代替安全冷却水系	—	

番号	第四条第1項	第四条第2項	第四条第3項	第五条第1項（注1）	第六条第1項	第六条第2項	第六条第3項	第七条第1項（注2）	第八条第1項（注3）	第八条第2項（注3）	第八条第3項（注3）	第九条第1項	第十条第1項	第十条第1項第一号	第十条第1項第二号	第十条第1項第三号	第十条第1項第四号	第十条第1項第五号	第十条第1項第六号	第十条第1項第七号	第十条第1項第八号	第十条第1項第九号イ	第十条第1項第九号ロ	第十条第1項第九号ハ	第十一条第1項	第十一条第2項	第十一条第3項	第十一条第4項	第十一条第5項	第十一条第6項	第十一条第7項	第十一条第8項	第十一条第9項	第十一条第10項	第十一条第11項	第十一条第12項	第十二条第1項	第十三条第1項
2915	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2916	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2917	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2918	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2919	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2920	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2921	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2922	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2923	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2924	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2925	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2926	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2927	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2928	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2929	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2930	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2931	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2932	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2933	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2934	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2935	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2936	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2937	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2938	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2939	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2940	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2941	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2942	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2943	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2944	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2945	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2946	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2947	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2948	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2949	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2950	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2951	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2952	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2953	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2954	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2955	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2956	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2957	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2958	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2959	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2960	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2961	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2962	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2963	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2964	—	—	—	○	○	○	—	○	○	○	△	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○
2965	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2966	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2967	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2968	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2969	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2970	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○

番号	第十四条第1項第一号	第十四条第1項第二号	第十四条第1項第三号	第十五条第1項	第十六条第1項	第十六条第2項	第十六条第3項	第十六条第4項	第十六条第5項	第十七条第1項第一号	第十七条第1項第二号イ	第十七条第1項第二号ロ	第十七条第1項第二号ハ	第十七条第1項第三号イ	第十七条第1項第三号ロ	第十七条第1項第三号ハ	第十七条第1項第三号ニ	第十七条第2項	第十八条第1項第一号	第十八条第1項第二号	第十八条第1項第三号	第十九条第1項第一号	第十九条第1項第二号イ	第十九条第1項第二号ロ	第十九条第1項第二号ハ	第十九条第2項	第二十条第1項	第二十条第1項第一号	第二十条第1項第二号	第二十条第1項第三号	第二十条第1項第四号	第二十条第1項第五号	第二十条第2項	第二十一条第1項第一号	第二十一条第1項第二号	第二十一条第1項第三号	第二十一条第1項第四号
2915	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2916	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2917	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	△	△	△	△	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2918	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2919	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2920	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2921	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2922	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2923	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2924	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2925	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2926	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2927	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2928	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2929	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2930	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2931	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2932	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2933	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2934	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2935	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2936	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2937	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2938	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2939	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2940	—	—	—	—	《△》				△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2941	—	—	—	—	《△》				△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2942	—	—	—	—	《△》				△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2943	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2944	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2945	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2946	—	—	—	—	《△》				△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2947	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2948	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2949	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2950	—	—	—	—	《△》					—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2951	—	—	—	—	《△》					—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2952	—	—	—	—	《△》					—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2953	—	—	—	—	《△》					—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2954	—	—	—	—	《△》					—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2955	—	—	—	—	《△》					—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2956	—	—	—	—	《△》					—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2957	—	—	—	—	《△》					—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2958	—	—	—	—	《△》					—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2959	—	—	—	—	《△》					—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2960	—	—	—	—	《△》					—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2961	—	—	—	—	《△》					—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2962	—	—	—	—	《△》					—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2963	—	—	—	—	《△》					—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2964	—	—	—	—	—	—	—	—	○	△	△	—	△	—	—	—	—	△	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2965	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	△	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2966	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	△	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2967	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	△	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2968	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	△	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2969	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	△	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2970	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	—	△	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | 設備区分 | 機器名称 | 種類 | 申請回 | DB区分 | SA区分 | 耐震設計 | 兼用（主従） | 共用（主従） | 備考 | 第二十一条第一項 | 第二十一条第二項 | 第二十一条第三項第一号 | 第二十一条第三項第二号 | 第二十一条第三項第四号 | 第二十一条第三項第五号 | 第二十二条第一項 | 第二十二条第二項 | 第二十三条第一項 | 第二十三条第二項 | 第二十四条第一項 | 第二十四条第二項第一号 | 第二十四条第二項第二号 | 第二十四条第二項第三号 | 第二十四条第二項第四号 | 第二十四条第二項第五号 | 第二十五条第一項 | 第二十六条第一項 | 第二十六条第二項 | 第二十七条第一項 | 第二十八条第一項 | 第二十八条第二項第一号 | 第二十八条第二項第二号 | 第二十八条第二項第三号 | 第二十八条第二項第四号 | 第二十九条第一項 | 第二十九条第二項第一号 | 第二十九条第二項第二号 | 第二十九条第二項第三号 | 第二十九条第二項第四号 | 第二十九条第二項第五号 | 第三十条第一項 | 第三十条第二項 | 第三十一条第一項 | 第三十一条第二項 | 第三十二条第一項 | 第三十二条第二項 | 第三十二条第三項 | 第三十二条第四項 | 第三十二条第五項 | 第三十二条第六項 | 第三十三条第一項 | 第三十四条第一項 | 第三十四条第二項第一号 | 第三十四条第二項第二号 | 第三十四条第二項第三号 | 第三十四条第二項第四号 | 第三十四条第二項第五号 | 第三十五条第一項 | 第三十五条第二項第一号 | 第三十五条第二項第二号 | 第三十五条第二項第三号 | 第三十五条第二項第四号 | 第三十五条第二項第五号 | 第三十五条第二項第六号 | 第三十五条第二項第七号 | 第三十五条第二項第八号 | 第三十五条第二項第九号 | 第三十五条第二項第十号 | 第三十五条第二項第十一号 | 第三十五条第二項第十二号 | 第三十六条第一項 | 第三十六条第二項 | 第三十七条第一項 | 第三十七条第二項 | 第三十八条第一項 | 第三十八条第二項 | 第三十九条第一項 | 第三十九条第二項 |
|---|---|---

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分	設備区分			機器名称	機種	申請回	DB区分	SA区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第三十九条第1項第四号	第四十条第1項第一号	第四十条第1項第二号	第四十条第1項第四号	第四十一条第1項第一号	第四十一条第1項第二号	第四十一条第1項第三号	第四十一条第1項第四号	第四十二条第1項	第四十三条第1項	第四十三条第1項第一号	第四十三条第1項第二号	第四十三条第1項第三号	第四十三条第1項第四号	第四十四条第1項	第四十五条第1項	第四十六条第1項	第四十七条第1項	第四十七条第2項	第四十七条第3項	第四十八条第1項	第四十九条第1項	第四十九条第2項	第五十条第1項第一号	第五十条第1項第二号	第五十条第1項第三号	第五十条第2項	第五十一条第1項
2910	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	主配管（再発防止排気系，貯槽等注水系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.2Sa	主：代替安全圧縮空気系 従：代替安全冷却水系	—	流体1：圧縮空気 流体2：汽水 詳細設計中（注16）	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2911	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	主配管（再発防止排気系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.2Sa	—	—	流体：圧縮空気 詳細設計中（注16）	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2912	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	主配管（再発防止排気系，貯槽等注水系）	主配管	②-2	非安重	常設SA	—/(S)，1.2Sa	主：代替安全圧縮空気系 従：代替安全冷却水系	—	流体1：圧縮空気 流体2：汽水 詳細設計中（注16）	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2913	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	可搬型建屋内ホース	主配管	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	保管場所：高レベル廃液ガラス固化建屋，外部保管エリア 流体：圧縮空気 詳細設計中（注16）	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2914	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	可搬型建屋内ホース	主配管	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	保管場所：高レベル廃液ガラス固化建屋，外部保管エリア 流体：圧縮空気 詳細設計中（注16）	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2920	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	主配管（再発防止排気系，貯槽等注水系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.2Sa	主：代替安全圧縮空気系 従：代替安全冷却水系	—	流体1：圧縮空気 流体2：冷却水 流体3：汽水	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2921	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	主配管（未然防止排気系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.2Sa	—	—	流体：圧縮空気	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2922	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	主配管（再発防止排気系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.2Sa	—	—	流体：圧縮空気	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2923	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	主配管（未然防止排気系，貯槽等注水系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.2Sa	主：代替安全圧縮空気系 従：代替安全冷却水系	—	流体1：圧縮空気 流体2：冷却水 流体3：汽水	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2924	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	可搬型建屋内ホース	主配管	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	保管場所：分離建屋，外部保管エリア 流体：圧縮空気	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2925	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	可搬型建屋内ホース	主配管	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	保管場所：分離建屋，外部保管エリア 流体：圧縮空気	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2926	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	主配管（未然防止排気系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.2Sa	—	—	流体：圧縮空気	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2927	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	主配管（再発防止排気系，貯槽等注水系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.2Sa	主：代替安全圧縮空気系 従：代替安全冷却水系	—	流体1：圧縮空気 流体2：汽水	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2928	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	可搬型建屋内ホース	主配管	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	保管場所：前処理建屋，外部保管エリア 流体：圧縮空気	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2929	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	可搬型建屋内ホース	主配管	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	保管場所：前処理建屋，外部保管エリア 流体：圧縮空気	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2930	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	主配管（未然防止排気系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.2Sa	—	—	流体：圧縮空気	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2931	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	主配管（再発防止排気系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.2Sa	—	—	流体：圧縮空気	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2932	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	主配管（再発防止排気系，貯槽等注水系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.2Sa	主：代替安全圧縮空気系 従：代替安全冷却水系	—	流体：圧縮空気	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2933	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	主配管（未然防止排気系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.2Sa	—	—	詳細設計中（注16） 流体：圧縮空気	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2934	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	主配管（再発防止排気系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.2Sa	—	—	詳細設計中（注16） 流体：圧縮空気	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2935	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	主配管（未然防止排気系，臨界事故時水素排気系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.2Sa	主：代替安全圧縮空気系 従：臨界事故時水素排気系	—	流体：圧縮空気	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2936	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	主配管（未然防止排気系，貯槽等注水系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.2Sa	主：代替安全圧縮空気系 従：代替安全冷却水系	—	詳細設計中（注16） 流体：圧縮空気	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2937	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	主配管（再発防止排気系，貯槽等注水系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.2Sa	主：代替安全圧縮空気系 従：代替安全冷却水系	—	詳細設計中（注16） 流体：圧縮空気	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2938	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	可搬型建屋内ホース	主配管	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	詳細設計中（注16） 保管場所：精製建屋，外部保管エリア	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2939	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	代替安全圧縮空気系	—	可搬型建屋内ホース	主配管	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	詳細設計中（注16） 保管場所：精製建屋，外部保管エリア	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2940	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	臨界事故時水素排気系	—	空気第2貯槽	容器	②-2	非安重	常設SA	C/（C）	主：臨界事故時水素排気系 従：一般圧縮空気系	E（再処理主）		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2941	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	臨界事故時水素排気系	—	常用空気圧縮機	圧縮機	②-2	非安重	常設SA	C/（C）	主：臨界事故時水素排気系 従：一般圧縮空気系	E（再処理主）		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2942	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	臨界事故時水素排気系	—	運転予備用空気圧縮機	圧縮機	②-2	非安重	常設SA	C/（C）	主：臨界事故時水素排気系 従：一般圧縮空気系	E（再処理主）		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2943	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	臨界事故時水素排気系	—	主配管（臨界事故時水素排気系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/(B)，(C)	—	—	流体：圧縮空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2944	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	臨界事故時水素排気系	—	可搬型建屋内ホース（溶解槽用）	主配管	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	保管場所：前処理建屋，外部保管エリア 流体：圧縮空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2945	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	臨界事故時水素排気系	—	可搬型建屋内ホース（ハル洗浄槽用）	主配管	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	保管場所：前処理建屋，外部保管エリア 流体：圧縮空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2946	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	臨界事故時水素排気系	—	主配管（臨界事故時水素排気系）	主配管	②-2	非安重	常設SA	C/（C）	主：臨界事故時水素排気系 従：一般圧縮空気系	E（再処理主）	流体：圧縮空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2947	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	臨界事故時水素排気系	—	主配管（臨界事故時水素排気系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/(C)	—	—	詳細設計中（注16） 流体：圧縮空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2948	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	臨界事故時水素排気系	—	主配管（臨界事故時水素排気系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/(C)	—	—	詳細設計中（注16） 流体：圧縮空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2949	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	臨界事故時水素排気系	—	可搬型建屋内ホース（第5一時貯留処理槽用）	主配管	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	詳細設計中（注16） 保管場所：精製建屋，外部保管エリア	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2950	その他再処理設備の附属施設	動力装置及び非常用動力装置	圧縮空気設備	臨界事故時水素排気系	—	可搬型建屋内ホース（第7一時貯留処理槽用）	主配管	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	詳細設計中（注16） 保管場所：精製建屋，外部保管エリア	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2951	その他再処理設備の附属施設	給水処理設備	—	—	純水装置	—	①	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2952	その他再処理設備の附属施設	給水処理設備	—	—	純水貯槽	—	①	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2953	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	一般冷却水系	—	冷却塔	—	①	非安重	—	C/—	—	—	7583-C01（冷却塔）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2954	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	一般冷却水系	—	一次系冷却水循環ポンプ	—	①	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2955	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	一般冷却水系	—	冷却塔	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—	8171-C10	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2956	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	一般冷却水系	—	冷却塔	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—	2153-C11	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2957	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	一般冷却水系	—	冷却塔	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—	8310-C20	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2958	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	一般冷却水系	—	冷却塔	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—	8173-C10	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2959	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	一般冷却水系	—	冷却水循環ポンプ	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—	8171-P1011, P1012, P1013, P1014, P1015	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2960	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	一般冷却水系	—	冷却水循環ポンプ	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—	2153-P2610, P2710, P2810	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2961	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	一般冷却水系	—	冷却水循環ポンプ	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—	8310-P2011, P2012	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2962	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	一般冷却水系	—	冷却水循環ポンプ	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—	8173-P1011, P1012, P1013	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2963	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	一般冷却水系	—	二次冷却水循環ポンプ	—	別設工認①	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2964	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	一般冷却水系	—	冷却塔	—	別設工認①	非安重	—	C/—	—	—	8610-C31（冷却塔A） 8610-C32（冷却塔B） 8610-C33（冷却塔C） 8610-C34（冷却塔D）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2965	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	安全冷却水系	—	安全冷却水系膨張槽	容器	①	安重	—	S/—	—	WOX（再処理主）		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2966	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	安全冷却水系	—	安全冷却水膨張槽	容器	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Sa	主：安全冷却水系 従：代替安全冷却水系	—	安全冷却水A膨張槽 安全冷却水B膨張槽	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2967	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	安全冷却水系	—	第1，第2高レベル濃縮廃液貯槽冷却水膨張槽	容器	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Sa	主：安全冷却水系 従：代替安全冷却水系	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2968	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	安全冷却水系	—	安全冷却水膨張槽	容器	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Sa	主：安全冷却水系 従：代替安全冷却水系	—	[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2969	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	安全冷却水系	—	高レベル廃液共用貯槽冷却水膨張槽	容器	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Sa	主：安全冷却水系 従：代替安全冷却水系	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2970	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	安全冷却水系	—	安全冷却水膨張槽	容器	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Sa	主：安全冷却水系 従：代替安全冷却水系	—	[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2971	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	安全冷却水系	—	安全冷却水膨張槽	容器	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Sa	主：安全冷却水系 従：代替安全冷却水系	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | | 設備区分 | | 機器名称 | 機種 | 申請回 | ＤＢ区分 | ＳＡ区分 | 耐震設計 | 兼用（主従） | 共用（主従） | 備考 | 第四条第一項 | 第四条第二項 | 第四条第三項 | 第五条第一項 | 第六条第一項 | 第六条第二項 | 第六条第三項 | 第七条第一項 | 第八条第一項 | 第八条第二項 | 第八条第三項 | 第九条第一項 | 第十条第一項 | 第十条第一項第一号 | 第十条第一項第二号 | 第十条第一項第三号 | 第十条第一項第四号 | 第十条第一項第五号 | 第十条第一項第六号 | 第十条第一項第七号 | 第十条第一項第八号 | 第十条第一項第九号イ | 第十条第一項第九号ロ | 第十条第一項第九号ハ | 第十一条第一項 | 第十一条第二項 | 第十二条第一項 | 第十三条第一項 | 第十四条第一項第一号 | 第十四条第一項第二号 | 第十五条第一項 | 第十六条第一項 | 第十六条第二項 | 第十六条第三項 | 第十六条第四項 | 第十六条第五項 | 第十七条第一項第一号 | 第十七条第一項第一号イ | 第十七条第一項第一号ロ | 第十七条第一項第一号ハ | 第十七条第一項第二号 | 第十七条第一項第二号イ | 第十七条第一項第二号ロ | 第十七条第一項第二号ハ | 第十七条第二項 | 第十八条第一項第一号 | 第十八条第一項第二号 | 第十九条第一項第一号 | 第十九条第一項第二号 | 第十九条第一項第二号イ | 第十九条第一項第二号ロ | 第十九条第一項第二号ハ | 第二十条第一項 | 第二十条第二項 | 第二十一条第一項第一号 | 第二十一条第一項第二号 | 第二十一条第一項第三号 | 第二十一条第一項第四号 | 第二十二条第一項第一号 | 第二十二条第一項第二号 | 第二十二条第二項 | 第二十三条第一項 | 第二十三条第二項 | 第二十三条第三号 | 第二十三条第四号 |
|---|---|---

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分			機器名称	種類	申請回	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考
2971	その他再処理設備の附属施設	給水設及び蒸気供給設備	冷却水設備	安全冷却水系	—	安全冷却水膨張槽	容器	②-2	安重	常設SA	S/Cl，1.2Ss	主：安全冷却水系 従：代替安全冷却水系	—	
2972	その他再処理設備の附属施設	給水設及び蒸気供給設備	冷却水設備	安全冷却水系	—	安全冷却水膨張槽	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	[redacted]
2973	その他再処理設備の附属施設	給水設及び蒸気供給設備	冷却水設備	安全冷却水系	—	膨張槽	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	
2974	その他再処理設備の附属施設	給水設及び蒸気供給設備	冷却水設備	安全冷却水系	—	安全冷却水膨張槽	容器	②-2	安重	常設SA	S/Cl，1.2Ss	主：安全冷却水系 従：代替安全冷却水系	—	
2975	その他再処理設備の附属施設	給水設及び蒸気供給設備	冷却水設備	安全冷却水系	—	安全冷却水系冷却塔	熱交換器	①	安重	—	S/—	—	WOU(再処理主)	
2976	その他再処理設備の附属施設	給水設及び蒸気供給設備	冷却水設備	安全冷却水系	—	安全冷却水第1中間熱交換器	熱交換器	②-2	安重	常設SA	S/Cl，1.2Ss	主：安全冷却水系 従：代替安全冷却水系	—	安全冷却水A第1中間熱交換器 安全冷却水B第1中間熱交換器[redacted]
2977	その他再処理設備の附属施設	給水設及び蒸気供給設備	冷却水設備	安全冷却水系	—	第1，第2高レベル濃縮廃液貯槽冷却水中間熱交換器	熱交換器	②-2	安重	常設SA	S/Cl，1.2Ss	主：安全冷却水系 従：代替安全冷却水系	—	
2978	その他再処理設備の附属施設	給水設及び蒸気供給設備	冷却水設備	安全冷却水系	—	安全冷却水中間熱交換器	熱交換器	②-2	安重	常設SA	S/Cl，1.2Ss	主：安全冷却水系 従：代替安全冷却水系	—	[redacted]
2979	その他再処理設備の附属施設	給水設及び蒸気供給設備	冷却水設備	安全冷却水系	—	高レベル廃液共用貯槽冷却水中間熱交換器	熱交換器	②-2	安重	常設SA	S/Cl，1.2Ss	主：安全冷却水系 従：代替安全冷却水系	—	
2980	その他再処理設備の附属施設	給水設及び蒸気供給設備	冷却水設備	安全冷却水系	—	安全冷却水中間熱交換器	熱交換器	②-2	安重	常設SA	S/Cl，1.2Ss	主：安全冷却水系 従：代替安全冷却水系	—	[redacted]
2981	その他再処理設備の附属施設	給水設及び蒸気供給設備	冷却水設備	安全冷却水系	—	安全冷水冷凍機	熱交換器	②-2	安重	—	S/—	—	—	—
2982	その他再処理設備の附属施設	給水設及び蒸気供給設備	冷却水設備	安全冷却水系	—	安全冷水冷却器	熱交換器	②-2	安重	—	S/—	—	—	—
2983	その他再処理設備の附属施設	給水設及び蒸気供給設備	冷却水設備	安全冷却水系	—	中間熱交換器	熱交換器	②-2	安重	—	S/—	—	—	
2984	その他再処理設備の附属施設	給水設及び蒸気供給設備	冷却水設備	安全冷却水系	—	安全冷却水中間熱交換器	熱交換器	②-2	安重	常設SA	S/Cl，1.2Ss	主：安全冷却水系 従：代替安全冷却水系	—	[redacted]
2985	その他再処理設備の附属施設	給水設及び蒸気供給設備	冷却水設備	安全冷却水系	—	安全冷却水中間熱交換器	熱交換器	②-2	安重	常設SA	S/Cl，1.2Ss	主：安全冷却水系 従：代替安全冷却水系	—	[redacted]
2986	その他再処理設備の附属施設	給水設及び蒸気供給設備	冷却水設備	安全冷却水系	—	安全冷却水中間熱交換器	熱交換器	②-2	安重	常設SA	S/Cl，1.2Ss	主：安全冷却水系 従：代替安全冷却水系	—	[redacted]
2987	その他再処理設備の附属施設	給水設及び蒸気供給設備	冷却水設備	安全冷却水系	—	安全冷却水中間熱交換器	熱交換器	②-2	安重	常設SA	S/Cl，1.2Ss	主：安全冷却水系 従：代替安全冷却水系	—	[redacted]
2988	その他再処理設備の附属施設	給水設及び蒸気供給設備	冷却水設備	安全冷却水系	—	冷却塔	熱交換器	②-2	安重	—	S/—	—	—	
2989	その他再処理設備の附属施設	給水設及び蒸気供給設備	冷却水設備	安全冷却水系	—	安全冷却水中間熱交換器	熱交換器	②-2	安重	常設SA	S/Cl，1.2Ss	主：安全冷却水系 従：代替安全冷却水系	—	[redacted]
2990	その他再処理設備の附属施設	給水設及び蒸気供給設備	冷却水設備	安全冷却水系	—	安全冷却水中間熱交換器	熱交換器	②-2	安重	常設SA	S/Cl，1.2Ss	主：安全冷却水系 従：代替安全冷却水系	—	[redacted]
2991	その他再処理設備の附属施設	給水設及び蒸気供給設備	冷却水設備	安全冷却水系	—	安全冷却水系冷却水循環ポンプ	ポンプ	①	安重	—	S/—	—	WOU(再処理主)	
2992	その他再処理設備の附属施設	給水設及び蒸気供給設備	冷却水設備	安全冷却水系	—	冷水移送ポンプ	ポンプ	②-2	安重	常設SA	S/Cl，1.2Ss	主：安全冷却水系 従：代替安全冷却水系	—	冷水移送ポンプA 冷水移送ポンプB 冷水移送ポンプC [redacted] 冷水移送ポンプD [redacted]
2993	その他再処理設備の附属施設	給水設及び蒸気供給設備	冷却水設備	安全冷却水系	—	第1，第2高レベル濃縮廃液貯槽冷却水ポンプ	ポンプ	②-2	安重	常設SA	S/Cl，1.2Ss	主：安全冷却水系 従：代替安全冷却水系	—	
2994	その他再処理設備の附属施設	給水設及び蒸気供給設備	冷却水設備	安全冷却水系	—	安全冷却水ポンプ	ポンプ	②-2	安重	常設SA	S/Cl，1.2Ss	主：安全冷却水系 従：代替安全冷却水系	—	[redacted]
2995	その他再処理設備の附属施設	給水設及び蒸気供給設備	冷却水設備	安全冷却水系	—	高レベル廃液共用貯槽冷却水ポンプ	ポンプ	②-2	安重	常設SA	S/Cl，1.2Ss	主：安全冷却水系 従：代替安全冷却水系	—	
2996	その他再処理設備の附属施設	給水設及び蒸気供給設備	冷却水設備	安全冷却水系	—	安全冷却水ポンプ	ポンプ	②-2	安重	常設SA	S/Cl，1.2Ss	主：安全冷却水系 従：代替安全冷却水系	—	[redacted]
2997	その他再処理設備の附属施設	給水設及び蒸気供給設備	冷却水設備	安全冷却水系	—	冷却水循環ポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	S/—	—	—	
2998	その他再処理設備の附属施設	給水設及び蒸気供給設備	冷却水設備	安全冷却水系	—	安全冷却水ポンプ	ポンプ	②-2	安重	常設SA	S/Cl，1.2Ss	主：安全冷却水系 従：代替安全冷却水系	—	[redacted]
2999	その他再処理設備の附属施設	給水設及び蒸気供給設備	冷却水設備	安全冷却水系	—	安全冷却水ポンプ	ポンプ	②-2	安重	常設SA	S/Cl，1.2Ss	主：安全冷却水系 従：代替安全冷却水系	—	[redacted]
3000	その他再処理設備の附属施設	給水設及び蒸気供給設備	冷却水設備	安全冷却水系	—	安全冷却水ポンプ	ポンプ	②-2	安重	常設SA	S/Cl，1.2Ss	主：安全冷却水系 従：代替安全冷却水系	—	[redacted]
3001	その他再処理設備の附属施設	給水設及び蒸気供給設備	冷却水設備	安全冷却水系	—	安全冷却水ポンプ	ポンプ	②-2	安重	常設SA	S/Cl，1.2Ss	主：安全冷却水系 従：代替安全冷却水系	—	[redacted]
3002	その他再処理設備の附属施設	給水設及び蒸気供給設備	冷却水設備	安全冷却水系	—	安全冷却水循環ポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	S/—	—	—	
3003	その他再処理設備の附属施設	給水設及び蒸気供給設備	冷却水設備	安全冷却水系	—	冷却水循環ポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	S/—	—	—	
3004	その他再処理設備の附属施設	給水設及び蒸気供給設備	冷却水設備	安全冷却水系	—	安全冷却水ポンプ	ポンプ	②-2	安重	常設SA	S/Cl，1.2Ss	主：安全冷却水系 従：代替安全冷却水系	—	[redacted]
3005	その他再処理設備の附属施設	給水設及び蒸気供給設備	冷却水設備	安全冷却水系	—	安全冷却水ポンプ	ポンプ	②-2	安重	常設SA	S/Cl，1.2Ss	主：安全冷却水系 従：代替安全冷却水系	—	[redacted]
3006	その他再処理設備の附属施設	給水設及び蒸気供給設備	冷却水設備	安全冷却水系	—	主要弁（71B3-V007，V013）	主要弁	①	安重	—	S/—	—	—	空気作動弁
3007	その他再処理設備の附属施設	給水設及び蒸気供給設備	冷却水設備	安全冷却水系	—	主要弁（71B3-V008，V009，V014，V015）	主要弁	①	安重	—	S/—	—	—	電動弁
3008	その他再処理設備の附属施設	給水設及び蒸気供給設備	冷却水設備	安全冷却水系	—	主要弁（71B3-W226，W260）	主要弁	①	安重	—	S/—	—	—	逆止弁
3009	その他再処理設備の附属施設	給水設及び蒸気供給設備	冷却水設備	安全冷却水系	—	主配管（崩壊熱除去系：使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用，サポート用冷却水系：使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用）	主配管	①	安重	—	S/—	—	WOU(再処理主)	流体：冷却水
3010	その他再処理設備の附属施設	給水設及び蒸気供給設備	冷却水設備	安全冷却水系	—	主配管（サポート用冷却水系：使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用）	主配管	①	安重	—	S/—	—	WOU(再処理主)	流体：冷却水
3011	その他再処理設備の附属施設	給水設及び蒸気供給設備	冷却水設備	安全冷却水系	—	主配管（崩壊熱除去系：再処理設備本体用，内部ループ通水系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/Cl，1.2Ss	主：安全冷却水系 従：代替安全冷却水系	—	流体：冷却水 詳細設計中（注16）
3012	その他再処理設備の附属施設	給水設及び蒸気供給設備	冷却水設備	安全冷却水系	—	主配管（崩壊熱除去系：再処理設備本体用）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：冷却水
3013	その他再処理設備の附属施設	給水設及び蒸気供給設備	冷却水設備	安全冷却水系	—	主配管（崩壊熱除去系：再処理設備本体用，内部ループ通水系，冷却コイル等通水系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/Cl，1.2Ss	主：安全冷却水系 従：代替安全冷却水系	—	流体：冷却水，汽水
3014	その他再処理設備の附属施設	給水設及び蒸気供給設備	冷却水設備	安全冷却水系	—	主配管（サポート用冷却水系：再処理設備本体用）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：冷媒，冷却水
3015	その他再処理設備の附属施設	給水設及び蒸気供給設備	冷却水設備	安全冷却水系	—	主配管（崩壊熱除去系：再処理設備本体用）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：冷却水
3016	その他再処理設備の附属施設	給水設及び蒸気供給設備	冷却水設備	安全冷却水系	—	主配管（崩壊熱除去系：再処理設備本体用）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：冷却水

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分			機器名称	機種	申請回	DB区分	SA区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第三十九条第1項第四号	第四十条第1項第一号	第四十条第1項第二号	第四十条第1項第三号	第四十条第1項第四号	第四十一条第1項第一号	第四十一条第1項第二号	第四十一条第1項第三号	第四十一条第1項第四号	第四十二条第1項	第四十三条第1項	第四十三条第2項	第四十三条第1項第一号	第四十三条第1項第二号	第四十三条第1項第三号	第四十三条第1項第四号	第四十四条第1項	第四十五条第1項	第四十六条第1項	第四十七条第1項	第四十七条第2項	第四十七条第3項	第四十八条第1項	第四十九条第1項	第四十九条第2項	第五十条第1項第一号	第五十条第1項第二号	第五十条第1項第三号	第五十条第2項	第五十一条第1項
2971	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	安全冷却水系	—	安全冷却水膨張槽	容器	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Sa	主：安全冷却水系 従：代替安全冷却水系	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2972	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	安全冷却水系	—	安全冷却水膨張槽	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2973	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	安全冷却水系	—	膨張槽	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2974	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	安全冷却水系	—	安全冷却水膨張槽	容器	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Sa	主：安全冷却水系 従：代替安全冷却水系	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2975	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	安全冷却水系	—	安全冷却水系冷却塔	熱交換器	①	安重	—	S/—	—	WIX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2976	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	安全冷却水系	—	安全冷却水第1中間熱交換器	熱交換器	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Sa	主：安全冷却水系 従：代替安全冷却水系	—	安全冷却水A第1中間熱交換器 [redacted] 安全冷却水B第1中間熱交換器 [redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2977	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	安全冷却水系	—	第1，第2高レベル濃縮廃液貯槽冷却水中間熱交換器	熱交換器	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Sa	主：安全冷却水系 従：代替安全冷却水系	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2978	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	安全冷却水系	—	安全冷却水中間熱交換器	熱交換器	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Sa	主：安全冷却水系 従：代替安全冷却水系	—	[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2979	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	安全冷却水系	—	高レベル廃液共用貯槽冷却水中間熱交換器	熱交換器	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Sa	主：安全冷却水系 従：代替安全冷却水系	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2980	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	安全冷却水系	—	安全冷却水中間熱交換器	熱交換器	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Sa	主：安全冷却水系 従：代替安全冷却水系	—	[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2981	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	安全冷却水系	—	安全冷水冷凍機	熱交換器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2982	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	安全冷却水系	—	安全冷水冷却器	熱交換器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2983	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	安全冷却水系	—	中間熱交換器	熱交換器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2984	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	安全冷却水系	—	安全冷却水中間熱交換器	熱交換器	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Sa	主：安全冷却水系 従：代替安全冷却水系	—	[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2985	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	安全冷却水系	—	安全冷却水中間熱交換器	熱交換器	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Sa	主：安全冷却水系 従：代替安全冷却水系	—	[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2986	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	安全冷却水系	—	安全冷却水中間熱交換器	熱交換器	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Sa	主：安全冷却水系 従：代替安全冷却水系	—	[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2987	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	安全冷却水系	—	安全冷却水中間熱交換器	熱交換器	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Sa	主：安全冷却水系 従：代替安全冷却水系	—	[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2988	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	安全冷却水系	—	冷却塔	熱交換器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2989	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	安全冷却水系	—	安全冷却水中間熱交換器	熱交換器	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Sa	主：安全冷却水系 従：代替安全冷却水系	—	[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2990	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	安全冷却水系	—	安全冷却水中間熱交換器	熱交換器	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Sa	主：安全冷却水系 従：代替安全冷却水系	—	[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2991	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	安全冷却水系	—	安全冷却水系冷却水循環ポンプ	ポンプ	①	安重	—	S/—	—	WIX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2992	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	安全冷却水系	—	冷水移送ポンプ	ポンプ	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Sa	主：安全冷却水系 従：代替安全冷却水系	—	冷水移送ポンプA [redacted] 冷水移送ポンプB [redacted] 冷水移送ポンプC [redacted] 冷水移送ポンプD [redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2993	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	安全冷却水系	—	第1，第2高レベル濃縮廃液貯槽冷却水ポンプ	ポンプ	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Sa	主：安全冷却水系 従：代替安全冷却水系	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2994	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	安全冷却水系	—	安全冷却水ポンプ	ポンプ	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Sa	主：安全冷却水系 従：代替安全冷却水系	—	[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2995	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	安全冷却水系	—	高レベル廃液共用貯槽冷却水ポンプ	ポンプ	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Sa	主：安全冷却水系 従：代替安全冷却水系	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2996	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	安全冷却水系	—	安全冷却水ポンプ	ポンプ	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Sa	主：安全冷却水系 従：代替安全冷却水系	—	[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2997	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	安全冷却水系	—	冷却水循環ポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2998	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	安全冷却水系	—	安全冷却水ポンプ	ポンプ	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Sa	主：安全冷却水系 従：代替安全冷却水系	—	[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2999	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	安全冷却水系	—	安全冷却水ポンプ	ポンプ	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Sa	主：安全冷却水系 従：代替安全冷却水系	—	[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3000	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	安全冷却水系	—	安全冷却水ポンプ	ポンプ	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Sa	主：安全冷却水系 従：代替安全冷却水系	—	[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3001	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	安全冷却水系	—	安全冷却水ポンプ	ポンプ	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Sa	主：安全冷却水系 従：代替安全冷却水系	—	[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3002	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	安全冷却水系	—	安全冷却水循環ポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3003	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	安全冷却水系	—	冷却水循環ポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3004	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	安全冷却水系	—	安全冷却水ポンプ	ポンプ	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Sa	主：安全冷却水系 従：代替安全冷却水系	—	[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3005	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	安全冷却水系	—	安全冷却水ポンプ	ポンプ	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Sa	主：安全冷却水系 従：代替安全冷却水系	—	[redacted]	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3006	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	安全冷却水系	—	主要弁（T183-W007，W013）	主要弁	①	安重	—	S/—	—	—	空気作動弁	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3007	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	安全冷却水系	—	主要弁（T183-W008，W009，W014，W015）	主要弁	①	安重	—	S/—	—	—	電動弁	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3008	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	安全冷却水系	—	主要弁（T183-W226，W260）	主要弁	①	安重	—	S/—	—	—	逆止弁	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3009	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	安全冷却水系	—	主配管（崩壊熱除去系：使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用，サポート用冷却水系：使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用）	主配管	①	安重	—	S/—	—	WIX(再処理主)	流体：冷却水	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3010	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	安全冷却水系	—	主配管（サポート用冷却水系：使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用）	主配管	①	安重	—	S/—	—	WIX(再処理主)	流体：冷却水	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3011	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	安全冷却水系	—	主配管（崩壊熱除去系：再処理設備本体用，内部ループ通水系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Sa	主：安全冷却水系 従：代替安全冷却水系	—	流体：冷却水 詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3012	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	安全冷却水系	—	主配管（崩壊熱除去系：再処理設備本体用）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：冷却水	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3013	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	安全冷却水系	—	主配管（崩壊熱除去系：再処理設備本体用，内部ループ通水系，冷却コイル等通水系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.2Sa	主：安全冷却水系 従：代替安全冷却水系	—	流体：冷却水，汽水	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3014	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	安全冷却水系	—	主配管（サポート用冷却水系：再処理設備本体用）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：冷媒，冷却水	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3015	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	安全冷却水系	—	主配管（崩壊熱除去系：再処理設備本体用）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：冷却水	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3016	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	安全冷却水系	—	主配管（崩壊熱除去系：再処理設備本体用）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：冷却水	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | 設備区分 | | 機器名称 | 種類 | 申請回 | DB区分 | SA区分 | 耐震設計 | 兼用（主従） | 共用（主従） | 備考 | 第四条第一項 | 第四条第二項 | 第四条第三項 | 第五条第一項 | 第六条第一項 | 第六条第二項 | 第六条第三項 | 第七条第一項 | 第八条第一項 | 第八条第二項 | 第八条第三項 | 第九条第一項 | 第十条第一項 | 第十条第二項 | 第十条第三項 | 第十条第四項 | 第十条第五項 | 第十条第六項 | 第十条第七項 | 第十条第八項 | 第十条第九項 | 第十条第十項 | 第十一条第一項 | 第十二条第一項 | 第十三条第一項 | 第十四条第一項第一号 | 第十四条第一項第二号 | 第十四条第一項第三号 | 第十五条第一項 | 第十六条第一項 | 第十六条第二項 | 第十六条第三項 | 第十六条第四項 | 第十六条第五項 | 第十七条第一項第一号イ | 第十七条第一項第一号ロ | 第十七条第一項第一号ハ | 第十七条第一項第一号ニ | 第十七条第一項第一号ホ | 第十七条第一項第一号ヘ | 第十七条第一項第二号 | 第十八条第一項第一号 | 第十八条第一項第二号 | 第十九条第一項第一号イ | 第十九条第一項第一号ロ | 第十九条第一項第一号ハ | 第二十条第一項 | 第二十一条第一項第一号 | 第二十一条第一項第二号 | 第二十二条第一項第一号 | 第二十二条第一項第二号 | 第二十三条第一項第一号 | 第二十三条第一項第二号 | 第二十三条第一項第三号 | 第二十三条第一項第四号 |
|---|---|---

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | 設備区分 | | | 機器名称 | 種類 | 申請回 | ＤＢ区分 | ＳＡ区分 | 耐震設計 | 兼用（主従） | 共用（主従） | 備考 | 第十二条第一項 | 第十二条第二項 | 第十二条第三項第一号 | 第十二条第三項第二号 | 第十二条第三項第四号 | 第十二条第三項第五号 | 第十二条第三項第六号 | 第十二条第一項 | 第十三条第一項 | 第十三条第二項 | 第十四条第一項 | 第十四条第二項第一号 | 第十四条第二項第二号 | 第十四条第二項第三号 | 第十四条第二項第四号 | 第十四条第二項第五号 | 第十五条第一項 | 第十五条第二項 | 第十六条第一項 | 第十六条第二項 | 第十七条第一項 | 第十七条第二項 | 第十八条第一項 | 第十八条第二項第一号 | 第十八条第二項第二号 | 第十八条第二項第三号 | 第十八条第二項第四号 | 第十八条第二項第五号 | 第十九条第一項 | 第十九条第二項 | 第十九条第三項 | 第十九条第四項 | 第二十条第一項 | 第二十条第二項 | 第二十条第三項 | 第二十一条第一項 | 第二十一条第二項 | 第二十二条 | 第二十三条 | 第二十四条第一項（一） | 第二十四条第一項（二） | 第二十五条第一項第一号 | 第二十五条第一項第二号 | 第二十五条第一項第三号 | 第二十五条第一項第四号 | 第二十五条第一項第五号 | 第二十五条第一項第六号 | 第二十五条第一項第七号 | 第二十六条第一項第一号 | 第二十六条第一項第二号 | 第二十六条第一項第三号 | 第二十六条第二項第一号 | 第二十六条第二項第二号 | 第二十六条第二項第三号 | 第二十六条第二項第四号 | 第二十六条第二項第五号 | 第二十六条第三項第一号 | 第二十六条第三項第二号 | 第二十六条第三項第三号 | 第二十六条第三項第四号 | 第二十六条第三項第五号 | 第二十六条第三項第六号 | 第二十六条第三項第七号 | 第二十七条第一項第一号 | 第二十七条第一項第二号 | 第二十七条第一項第三号 | 第二十七条第一項第四号 | 第二十七条第一項第五号 | 第二十七条第一項第六号 | 第二十七条第一項第七号 | 第二十七条第一項第八号 | 第二十七条第一項第九号 | 第二十七条第一項第十号 | 第二十七条第一項第十一号 | 第二十七条第一項第十二号 | 第二十七条第一項第十三号 | 第二十七条第一項第十四号 | 第二十七条第一項第十五号 | 第二十七条第一項第十六号 | 第二十七条第一項第十七号 | 第二十七条第一項第十八号 | 第二十七条第一項第十九号 | 第二十七条第一項第二十号 | 第二十七条第一項第二十一号 | 第二十七条第一項第二十二号 | 第二十八条第一項第一号 | 第二十八条第一項第二号 | 第二十八条第一項第三号 | 第二十八条第一項第四号 | 第二十八条第一項第五号 | 第二十八条第一項第六号 | 第二十八条第一項第七号 | 第二十八条第一項第八号 | 第二十八条第一項第九号 | 第二十八条第一項第十号 | 第二十八条第一項第十一号 | 第二十八条第一項第十二号 | 第二十八条第一項第十三号 | 第二十八条第一項第十四号 | 第二十八条第一項第十五号 | 第二十八条第一項第十六号 | 第二十八条第一項第十七号 | 第二十八条第一項第十八号 | 第二十八条第一項第十九号 | 第二十八条第一項第二十号 | 第二十八条第一項第二十一号 | 第二十八条第一項第二十二号 | 第二十八条第一項第二十三号 | 第二十八条第一項第二十四号 | 第二十八条第一項第二十五号 | 第二十八条第一項第二十六号 | 第二十八条第一項第二十七号 | 第二十八条第一項第二十八号 | 第二十八条第一項第二十九号 | 第二十八条第一項第三十号 | 第二十八条第一項第三十一号 | 第二十八条第一項第三十二号 | 第二十九条第一項第一号 | 第二十九条第一項第二号 | 第二十九条第一項第三号 | 第二十九条第一項第四号 | 第二十九条第一項第五号 | 第二十九条第一項第六号 | 第二十九条第一項第七号 | 第二十九条第一項第八号 | 第二十九条第一項第九号 | 第二十九条第一項第十号 | 第二十九条第一項第十一号 | 第二十九条第一項第十二号 | 第二十九条第一項第十三号 | 第二十九条第一項第十四号 | 第二十九条第一項第十五号 | 第二十九条第一項第十六号 | 第二十九条第一項第十七号 | 第二十九条第一項第十八号 | 第二十九条第一項第十九号 | 第二十九条第一項第二十号 | 第二十九条第一項第二十一号 | 第二十九条第一項第二十二号 | 第二十九条第一項第二十三号 | 第二十九条第一項第二十四号 | 第二十九条第一項第二十五号 | 第二十九条第一項第二十六号 | 第二十九条第一項第二十七号 | 第二十九条第一項第二十八号 | 第二十九条第一項第二十九号 | 第二十九条第一項第三十号 | 第二十九条第一項第三十一号 | 第二十九条第一項第三十二号 | 第二十九条第一項第三十三号 | 第二十九条第一項第三十四号 | 第二十九条第一項第三十五号 | 第二十九条第一項第三十六号 | 第二十九条第一項第三十七号 | 第二十九条第一項第三十八号 | 第二十九条第一項第三十九号 | 第二十九条第一項第四十号 | 第二十九条第一項第四十一号 | 第二十九条第一項第四十二号 | 第二十九条第一項第四十三号 | 第二十九条第一項第四十四号 | 第二十九条第一項第四十五号 | 第二十九条第一項第四十六号 | 第二十九条第一項第四十七号 | 第二十九条第一項第四十八号 | 第二十九条第一項第四十九号 | 第二十九条第一項第五十号 | 第二十九条第一項第五十一号 | 第二十九条第一項第五十二号 | 第二十九条第一項第五十三号 | 第二十九条第一項第五十四号 | 第二十九条第一項第五十五号 | 第二十九条第一項第五十六号 | 第二十九条第一項第五十七号 | 第二十九条第一項第五十八号 | 第二十九条第一項第五十九号 | 第二十九条第一項第六十号 | 第二十九条第一項第六十一号 | 第二十九条第一項第六十二号 | 第二十九条第一項第六十三号 | 第二十九条第一項第六十四号 | 第二十九条第一項第六十五号 | 第二十九条第一項第六十六号 | 第二十九条第一項第六十七号 | 第二十九条第一項第六十八号 | 第二十九条第一項第六十九号 | 第二十九条第一項第七十号 | 第二十九条第一項第七十一号 | 第二十九条第一項第七十二号 | 第二十九条第一項第七十三号 | 第二十九条第一項第七十四号 | 第二十九条第一項第七十五号 | 第二十九条第一項第七十六号 | 第二十九条第一項第七十七号 | 第二十九条第一項第七十八号 | 第二十九条第一項第七十九号 | 第二十九条第一項第八十号 | 第二十九条第一項第八十一号 | 第二十九条第一項第八十二号 | 第二十九条第一項第八十三号 | 第二十九条第一項第八十四号 | 第二十九条第一項第八十五号 | 第二十九条第一項第八十六号 | 第二十九条第一項第八十七号 | 第二十九条第一項第八十八号 | 第二十九条第一項第八十九号 | 第二十九条第一項第九十号 | 第二十九条第一項第九十一号 | 第二十九条第一項第九十二号 | 第三十条第一項第一号 | 第三十条第一項第二号 | 第三十条第一項第三号 | 第三十条第一項第四号 | 第三十条第一項第五号 | 第三十条第一項第六号 | 第三十条第一項第七号 | 第三十条第一項第八号 | 第三十条第一項第九号 | 第三十条第一項第十号 | 第三十条第一項第十一号 | 第三十条第一項第十二号 | 第三十条第一項第十三号 | 第三十条第一項第十四号 | 第三十条第一項第十五号 | 第三十条第一項第十六号 | 第三十条第一項第十七号 | 第三十条第一項第十八号 | 第三十条第一項第十九号 | 第三十条第一項第二十号 | 第三十条第一項第二十一号 | 第三十条第一項第二十二号 | 第三十条第一項第二十三号 | 第三十条第一項第二十四号 | 第三十条第一項第二十五号 | 第三十条第一項第二十六号 | 第三十条第一項第二十七号 | 第三十条第一項第二十八号 | 第三十条第一項第二十九号 | 第三十条第一項第三十号 | 第三十条第一項第三十一号 | 第三十条第一項第三十二号 | 第三十条第一項第三十三号 | 第三十条第一項第三十四号 | 第三十条第一項第三十五号 | 第三十条第一項第三十六号 | 第三十条第一項第三十七号 | 第三十条第一項第三十八号 | 第三十条第一項第三十九号 | 第三十条第一項第四十号 | 第三十条第一項第四十一号 | 第三十条第一項第四十二号 | 第三十条第一項第四十三号 | 第三十条第一項第四十四号 | 第三十条第一項第四十五号 | 第三十条第一項第四十六号 | 第三十条第一項第四十七号 | 第三十条第一項第四十八号 | 第三十条第一項第四十九号 | 第三十条第一項第五十号 | 第三十条第一項第五十一号 | 第三十条第一項第五十二号 | 第三十条第一項第五十三号 | 第三十条第一項第五十四号 | 第三十条第一項第五十五号 | 第三十条第一項第五十六号 | 第三十条第一項第五十七号 | 第三十条第一項第五十八号 | 第三十条第一項第五十九号 | 第三十条第一項第六十号 | 第三十条第一項第六十一号 | 第三十条第一項第六十二号 | 第三十条第一項第六十三号 | 第三十条第一項第六十四号 | 第三十条第一項第六十五号 | 第三十条第一項第六十六号 | 第三十条第一項第六十七号 | 第三十条第一項第六十八号 | 第三十条第一項第六十九号 | 第三十条第一項第七十号 | 第三十条第一項第七十一号 | 第三十条第一項第七十二号 | 第三十条第一項第七十三号 | 第三十条第一項第七十四号 | 第三十条第一項第七十五号 | 第三十条第一項第七十六号 | 第三十条第一項第七十七号 | 第三十条第一項第七十八号 | 第三十条第一項第七十九号 | 第三十条第一項第八十号 | 第三十条第一項第八十一号 | 第三十条第一項第八十二号 | 第三十条第一項第八十三号 | 第三十条第一項第八十四号 | 第三十条第一項第八十五号 | 第三十条第一項第八十六号 | 第三十条第一項第八十七号 | 第三十条第一項第八十八号 | 第三十条第一項第八十九号 | 第三十条第一項第九十号 | 第三十条第一項第九十一号 | 第三十条第一項第九十二号 | 第三十一条第一項第一号 | 第三十一条第一項第二号 | 第三十一条第一項第三号 | 第三十一条第一項第四号 | 第三十一条第一項第五号 | 第三十一条第一項第六号 | 第三十一条第一項第七号 | 第三十一条第一項第八号 | 第三十一条第一項第九号 | 第三十一条第一項第十号 | 第三十一条第一項第十一号 | 第三十一条第一項第十二号 | 第三十一条第一項第十三号 | 第三十一条第一項第十四号 | 第三十一条第一項第十五号 | 第三十一条第一項第十六号 | 第三十一条第一項第十七号 | 第三十一条第一項第十八号 | 第三十一条第一項第十九号 | 第三十一条第一項第二十号 | 第三十一条第一項第二十一号 | 第三十一条第一項第二十二号 | 第三十一条第一項第二十三号 | 第三十一条第一項第二十四号 | 第三十一条第一項第二十五号 | 第三十一条第一項第二十六号 | 第三十一条第一項第二十七号 | 第三十一条第一項第二十八号 | 第三十一条第一項第二十九号 | 第三十一条第一項第三十号 | 第三十一条第一項第三十一号 | 第三十一条第一項第三十二号 | 第三十一条第一項第三十三号 | 第三十一条第一項第三十四号 | 第三十一条第一項第三十五号 | 第三十一条第一項第三十六号 | 第三十一条第一項第三十七号 | 第三十一条第一項第三十八号 | 第三十一条第一項第三十九号 | 第三十一条第一項第四十号 | 第三十一条第一項第四十一号 | 第三十一条第一項第四十二号 | 第三十一条第一項第四十三号 | 第三十一条第一項第四十四号 | 第三十一条第一項第四十五号 | 第三十一条第一項第四十六号 | 第三十一条第一項第四十七号 | 第三十一条第一項第四十八号 | 第三十一条第一項第四十九号 | 第三十一条第一項第五十号 | 第三十一条第一項第五十一号 | 第三十一条第一項第五十二号 | 第三十一条第一項第五十三号 | 第三十一条第一項第五十四号 | 第三十一条第一項第五十五号 | 第三十一条第一項第五十六号 | 第三十一条第一項第五十七号 | 第三十一条第一項第五十八号 | 第三十一条第一項第五十九号 | 第三十一条第一項第六十号 | 第三十一条第一項第六十一号 | 第三十一条第一項第六十二号 | 第三十一条第一項第六十三号 | 第三十一条第一項第六十四号 | 第三十一条第一項第六十五号 | 第三十一条第一項第六十六号 | 第三十一条第一項第六十七号 | 第三十一条第一項第六十八号 | 第三十一条第一項第六十九号 | 第三十一条第一項第七十号 | 第三十一条第一項第七十一号 | 第三十一条第一項第七十二号 | 第三十一条第一項第七十三号 | 第三十一条第一項第七十四号 | 第三十一条第一項第七十五号 | 第三十一条第一項第七十六号 | 第三十一条第一項第七十七号 | 第三十一条第一項第七十八号 | 第三十一条第一項第七十九号 | 第三十一条第一項第八十号 | 第三十一条第一項第八十一号 | 第三十一条第一項第八十二号 | 第三十一条第一項第八十三号 | 第三十一条第一項第八十四号 | 第三十一条第一項第八十五号 | 第三十一条第一項第八十六号 | 第三十一条第一項第八十七号 | 第三十一条第一項第八十八号 | 第三十一条第一項第八十九号 | 第三十一条第一項第九十号 | 第三十一条第一項第九十一号 | 第三十一条第一項第九十二号 |
|---|---|---

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分			機器名称	機種	申請回	DB区分	SA区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第三十九条第1項第四号	第四十条第1項第一号	第四十条第1項第二号	第四十条第1項第四号	第四十一条第1項第一号	第四十一条第1項第二号	第四十一条第1項第三号	第四十一条第1項第四号	第四十二条第1項	第四十三条第1項	第四十三条第1項第一号	第四十三条第1項第二号	第四十三条第1項第三号	第四十三条第1項第四号	第四十四条第1項	第四十五条第1項	第四十六条第1項	第四十七条第1項	第四十七条第2項	第四十七条第3項	第四十八条第1項	第四十九条第1項	第四十九条第2項	第五十条第1項第一号	第五十条第1項第二号	第五十条第1項第三号	第五十条第2項	第五十一条第1項
3017	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	安全冷却水系	—	主配管（崩壊熱除去系：再処理設備本体用,内部ループ通水系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.25s	主：安全冷却水系 従：代替安全冷却水系	—	流体：冷却水 流体2：汽水	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3018	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	安全冷却水系	—	主配管（崩壊熱除去系：再処理設備本体用）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：冷却水	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3019	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	安全冷却水系	—	主配管（崩壊熱除去系：再処理設備本体用,内部ループ通水系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.25s	主：安全冷却水系 従：代替安全冷却水系	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3020	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	安全冷却水系	—	主配管（サポート用冷却水：再処理設備本体用）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：冷却水	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3021	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	安全冷却水系	—	主配管（崩壊熱除去系：再処理設備本体用,サポート用冷却水系：再処理設備本体用,内部ループ通水系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.25s	主：安全冷却水系 従：代替安全冷却水系	—	流体：冷却水 流体2：汽水	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3022	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	安全冷却水系	—	主配管（崩壊熱除去系：再処理設備本体用,サポート用冷却水系：再処理設備本体用）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：冷却水	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3023	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	安全冷却水系	—	主配管（崩壊熱除去系：再処理設備本体用,サポート用冷却水系：再処理設備本体用）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：冷却水	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3024	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	安全冷却水系	—	主配管（崩壊熱除去系：再処理設備本体用）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：冷却水	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3025	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	安全冷却水系	—	主配管（サポート用冷却水系：再処理設備本体用）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：冷却水	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3026	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	安全冷却水系	—	主配管（サポート用冷却水系：第2非常用ディーゼル発電機）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：冷却水	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3027	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	安全冷却水系	—	主配管（崩壊熱除去系：再処理本体用,内部ループ通水系）	主配管	②-2	安重	常設SA	S/(S)，1.25s	主：安全冷却水系 従：代替安全冷却水系	—	流体1：冷却水 流体2：汽水	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3028	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	安全冷却水系	—	主配管（崩壊熱除去系：再処理本体用）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：冷却水	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3029	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	安全冷却水系	—	安全冷却水冷却塔	熱交換器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3030	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	代替安全冷却水系	—	可搬型排水受槽	容器	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3031	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	代替安全冷却水系	—	可搬型中型移送ポンプ	ポンプ	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3032	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	代替安全冷却水系	—	可搬型壊堤内ホース	主配管	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	流体：水 詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3033	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	代替安全冷却水系	—	可搬型壊堤内ホース	主配管	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	流体：冷却水 保管場所：ハ建屋内 詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3034	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	代替安全冷却水系	—	主配管（内部ループ通水系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.25s	—	—	流体：冷却水 詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3035	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	代替安全冷却水系	—	主配管（冷却コイル等通水系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.25s	—	—	流体：冷却水 詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3036	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	代替安全冷却水系	—	主配管（凝縮器通水系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.25s	—	—	流体：冷却水 詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3037	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	代替安全冷却水系	—	主配管（貯槽等注水系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.25s	—	—	流体：冷却水 詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3038	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	代替安全冷却水系	—	主配管（内部ループ通水系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.25s	—	—	流体：汽水 詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3039	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	代替安全冷却水系	—	主配管（内部ループ通水系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.25s	—	—	流体1：冷却水 流体2：汽水 詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3040	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	代替安全冷却水系	—	主配管（内部ループ通水系,冷却コイル等通水系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.25s	—	—	流体：汽水 詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3041	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	代替安全冷却水系	—	主配管（冷却コイル等通水系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.25s	—	—	流体：汽水 詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3042	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	代替安全冷却水系	—	主配管（貯槽等注水系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.25s	—	—	流体：汽水 詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3043	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	代替安全冷却水系	—	主配管（貯槽等注水系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.25s	—	—	流体：汽水 詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3044	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	代替安全冷却水系	—	主配管（凝縮器通水系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.25s	—	—	流体：汽水 詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3045	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	代替安全冷却水系	—	可搬型壊堤内ホース	主配管	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	保管場所：高レベル廃液ガラス固化建屋,外部保管エリア 流体：汽水 詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3046	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	代替安全冷却水系	—	可搬型配管	主配管	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	保管場所：高レベル廃液ガラス固化建屋,外部保管エリア 流体：汽水 詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3047	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	代替安全冷却水系	—	主配管（内部ループ通水系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.25s	—	—	流体1：冷却水 流体2：汽水	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3048	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	代替安全冷却水系	—	主配管（貯槽等注水系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.25s	—	—	流体1：冷却水 流体2：汽水	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3049	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	代替安全冷却水系	—	主配管（冷却コイル等通水系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.25s	—	—	流体1：冷却水 流体2：汽水	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3050	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	代替安全冷却水系	—	主配管（凝縮器通水系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.25s	—	—	流体1：冷却水 流体2：汽水	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3051	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	代替安全冷却水系	—	可搬型壊堤内ホース	主配管	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	保管場所：分離建屋,外部保管エリア 流体1：冷却水 流体2：汽水	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3052	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	代替安全冷却水系	—	主配管（内部ループ通水系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.25s	—	—	流体1：冷却水 流体2：汽水	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3053	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	代替安全冷却水系	—	主配管（貯槽等注水系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.25s	—	—	流体：汽水	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3054	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	代替安全冷却水系	—	主配管（冷却コイル等通水系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.25s	—	—	流体：汽水	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3055	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	代替安全冷却水系	—	主配管（凝縮器通水系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.25s	—	—	流体：汽水	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3056	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	代替安全冷却水系	—	可搬型壊堤内ホース	主配管	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	保管場所：前処理建屋,外部保管エリア 流体：汽水	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3057	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	代替安全冷却水系	—	主配管（内部ループ通水系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.25s	—	—	流体：汽水	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3058	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	代替安全冷却水系	—	主配管（貯槽等注水系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.25s	—	—	流体：汽水 詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3059	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	代替安全冷却水系	—	主配管（冷却コイル等通水系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.25s	—	—	流体：汽水 詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3060	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	代替安全冷却水系	—	主配管（凝縮器通水系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.25s	—	—	流体：汽水	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3061	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	代替安全冷却水系	—	主配管（貯槽等注水系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.25s	—	—	詳細設計中（注16） 流体：汽水	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3062	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	代替安全冷却水系	—	主配管（冷却コイル等通水系）	主配管	②-2	—	常設SA	—/(S)，1.25s	—	—	詳細設計中（注16） 流体：汽水	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3063	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	代替安全冷却水系	—	可搬型壊堤内ホース	主配管	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—	詳細設計中（注16） 保管場所：精製建屋,外部保管エリア 流体：低レベル廃液	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3064	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	代替安全冷却水系	—	ホース展張車	—	②-2	—	可搬型SA	—/—	主：代替安全冷却水系 従：水供給設備	WH(再処理主)			—	—	—	—	—	—	—	—	〈〉	—	—	—	—	〈〉	〈〉	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3065	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	代替安全冷却水系	—	運搬車	—	②-2	—	可搬型SA	—/—	主：代替安全冷却水系 従：給熱設備 従：水供給設備	—			—	—	—	—	—	—	—	—	〈〉	—	—	—	—	〈〉	〈〉	〈〉	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3066	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	冷却水設備	代替安全冷却水系	—	可搬型中型移送ポンプ運搬車	—	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	WH(再処理主)			—	—	—	—	—	—	—	—	〈〉	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3067	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	蒸気供給設備	一般蒸気系	—	ボイラ	—	②-2	非安重	—	C/—	—	E(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3068	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	蒸気供給設備	一般蒸気系	—	燃料貯蔵設備	—	②-2	非安重	—	C/—	—	E,WH(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3069	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	蒸気供給設備	安全蒸気系	—	LPGボンベユニット	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3070	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	蒸気供給設備	安全蒸気系	—	ボイラ供給水槽	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3071	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	蒸気供給設備	安全蒸気系	—	安全蒸気ボイラ	熱交換器	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3072	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	蒸気供給設備	安全蒸気系	—	安全中[redacted]	安全中及び高しゅ	②-2	安重	—	S/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3073	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	蒸気供給設備	安全蒸気系	—	主配管（漏えい直回収系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：蒸気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3074	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	蒸気供給設備	安全蒸気系	—	主配管（漏えい直回収系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：蒸気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3075	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	蒸気供給設備	安全蒸気系	—	主配管（漏えい直回収系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：蒸気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3076	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	蒸気供給設備	安全蒸気系	—	主配管（漏えい直回収系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：蒸気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3077	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	蒸気供給設備	安全蒸気系	—	主配管（漏えい直回収系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：蒸気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3078	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	蒸気供給設備	安全蒸気系	—	主配管（漏えい直回収系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：水	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3079	その他再処理設備の附属施設	給水施設及び蒸気供給施設	蒸気供給設備	安全蒸気系	—	主配管（漏えい直回収系）	主配管	②-2	安重	—	S/—	—	—	流体：燃料	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3080	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	サンプリング配管第1セル漏えい直受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3081	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	サンプリング配管第2セル漏えい直受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3082	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	放射性配管第1セル漏えい直受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3083	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	サンプリング配管セル漏えい直受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3084	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	廃ガス洗浄塔セル漏えい直受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | | 設備区分 | | 機器名称 | 機種 | 申請回 | DB区分 | SA区分 | 耐震設計 | 兼用（主従） | 共用（主従） | 備考 | 第四条第一項 | 第四条第二項 | 第四条第三項 | 第五条第一項 | 第六条第一項 | 第六条第二項 | 第六条第三項 | 第七条第一項 | 第八条第一項 | 第八条第二項第一号 | 第八条第二項第二号 | 第八条第二項第三号 | 第九条第一項 | 第十条第一項 | 第十条第一項第一号 | 第十条第一項第二号 | 第十条第一項第三号 | 第十条第一項第四号 | 第十条第一項第五号 | 第十条第一項第六号 | 第十条第一項第七号 | 第十条第一項第八号 | 第十条第一項第九号 | 第十条第一項第十号 | 第十条第一項第十一号 | 第十条第一項第十二号 | 第十一条第一項 | 第十二条第一項 | 第十三条第一項 | 第十四条第一項第一号 | 第十四条第一項第二号 | 第十四条第一項第三号 | 第十五条第一項 | 第十六条第一項 | 第十六条第二項 | 第十六条第三項 | 第十六条第四項 | 第十六条第五項 | 第十七条第一項第一号 | 第十七条第一項第二号イ | 第十七条第一項第二号ロ | 第十七条第一項第二号ハ | 第十七条第一項第二号ニ | 第十七条第一項第二号ホ | 第十七条第二項 | 第十八条第一項第一号 | 第十八条第一項第二号 | 第十八条第一項第三号 | 第十九条第一項第一号イ | 第十九条第一項第一号ロ | 第十九条第一項第一号ハ | 第十九条第二項 | 第二十条第一項 | 第二十一条第一項第一号 | 第二十一条第一項第二号 | 第二十一条第一項第三号 | 第二十一条第一項第四号 | 第二十二条第一項 | 第二十三条第一項第一号 | 第二十三条第一項第二号 | 第二十三条第一項第三号 | 第二十三条第一項第四号 |
|---|---|---

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分			機器名称	種類	申請回	DB区分	SA区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考
3094	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	放射性配管第1セル漏えい波受皿1	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3095	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	放射性配管第1セル漏えい波受皿2	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3096	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	放射性配管第1セル漏えい波受皿3	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3097	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	分析残液受槽セル漏えい波受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3098	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	回収槽セル漏えい波受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3099	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	分析排溶液受槽セル漏えい波受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3096	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	分析残液受槽	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—	
3097	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	分析残液希釈槽	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—	
3098	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	回収槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3099	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	分析排溶液受槽	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—	
3094	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	分析排溶液供給槽	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—	
3095	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	最編液受槽	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3096	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	濃縮液受槽	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—	
3097	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	濃縮液供給槽	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—	
3098	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	抽出残液受槽	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—	
3099	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	抽出液受槽	容器	②-2	安重	—	B/—	—	—	
3100	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	回収操作ボックス漏えい波受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3101	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	配管収納ボックス2漏えい波受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3102	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	配管収納ボックス1漏えい波受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3103	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	最編操作ボックス漏えい波受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3104	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	抽出操作ボックス2漏えい波受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3105	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	抽出操作ボックス1漏えい波受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3106	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	サンプリングベンチ第3セル漏えい波受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	流体１：クラン及びプルトニウムを含む溶液 流体２：抽出廃液等
3107	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	サンプリングベンチ第4セル漏えい波受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	流体１：クラン及びプルトニウムを含む溶液 流体２：抽出廃液等
3108	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	サンプリングベンチ第6セル漏えい波受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	流体１：クラン及びプルトニウムを含む溶液 流体２：抽出廃液等
3109	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	サンプリングベンチ第5セル漏えい波受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	流体１：クラン及びプルトニウムを含む溶液 流体２：抽出廃液等
3110	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	第3一時貯留処理槽ブレイクポット	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3111	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	AT01/AT02/放射性配管第2セル配管収納容器1	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3112	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	AT01/放射性配管第2セル漏えい波受皿1	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3113	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	AT02/放射性配管第2セル漏えい波受皿2	容器	②-2	非安重	—	C/—	—	—	
3114	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	クラン系サンプリングベンチ第1セル漏えい波受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3115	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	クラン系サンプリングベンチ第2セル漏えい波受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3116	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	クラン系サンプリングベンチ第4セル漏えい波受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3117	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	プルトニウム系サンプリングベンチ第3セル漏えい波受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3118	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	プルトニウム系サンプリングベンチ第6セル漏えい波受皿	容器	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3119	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	分析残液受槽ポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	B/—	—	—	
3120	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	分析残液受槽遭遇工程移送ポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	B/—	—	—	
3121	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	分析排溶液受槽ポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	B/—	—	—	
3122	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	濃縮液受槽ポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	B/—	—	—	
3123	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	濃縮液供給槽ポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	B/—	—	—	
3124	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	抽出残液受槽遭遇工程移送ポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	B/—	—	—	
3125	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	抽出液受槽かくはんポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	B/—	—	—	
3126	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	分析残液希釈槽ポンプ	ポンプ	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3127	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	抽出液受槽ポンプ	ポンプ	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3128	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	最編液受槽ポンプ	ポンプ	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3129	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	主配管（漏えい拡大防止系）	主配管	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3130	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	主配管（建屋換気系）	主配管	②-2	非安重	—	B/—	—	—	流体：GB内空気
3131	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	主配管（漏えい拡大防止系）	主配管	②-2	非安重	—	B/—	—	—	流体：クラン及びプルトニウムを含む溶液
3132	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	主配管（溶液保持系）	主配管	②-2	非安重	—	B/—	—	—	流体：クラン及びプルトニウムを含む溶液
3133	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	主配管（溶液保持系）	主配管	②-2	安重／非安重	—	B/— 5/—	—	—	流体１：クラン及びプルトニウムを含む溶液 流体２：抽出廃液等
3134	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	主配管（漏えい拡大防止系）	主配管	②-2	非安重	—	B/—	—	—	流体１：クラン及びプルトニウムを含む溶液 流体２：抽出廃液等
3135	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	主配管（建屋換気系）	主配管	②-2	非安重	—	B/—	—	—	流体：GB内空気
3136	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	主配管（溶液保持系）	主配管	②-2	安重／非安重	—	5、k、1、2/s/—	—	—	流体：プルトニウム溶液
3137	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	主配管（漏えい拡大防止系）	主配管	②-2	非安重	—	B/—	—	—	流体：クラン溶液等
3138	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	キャスク内気名サンプリングフード	核物質等取扱ボックス	①	非安重	—	C/—	—	—	
3139	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	廃液脂肪槽ダクト木出口・第1ろ過装置出口サンプリンググルー	核物質等取扱ボックス	①	非安重	—	C/—	—	—	
3140	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	低レベル濃縮廃液ポンプ出口サンプリングフード	核物質等取扱ボックス	①	非安重	—	C/—	—	—	
3141	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	硝酸ウラニル供給槽サンプリングフード	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	C/—	—	—	
3142	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	送受計装置フード	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	C/—	—	—	
3143	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	梅雨調整用グローブボックス	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3144	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	パルセータ隔離グローブボックス	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3145	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	回収操作ボックス	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3146	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	濃縮操作ボックス	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3147	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	抽出操作ボックス	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3148	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	工程管理用分析セル[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3149	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	工程管理用分析セル[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3150	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	工程管理用分析セル[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3151	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	工程管理用分析セル[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3152	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	工程管理用分析セル[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3153	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	工程管理用分析セル[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3154	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	工程管理用分析セル[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3155	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	工程管理用分析セル[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3156	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	工程管理用分析セル[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3157	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	工程管理用分析セル[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3158	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	工程管理用グローブボックス[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3159	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	工程管理用分析セル[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3160	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	工程管理用グローブボックス[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3161	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	工程管理用分析セル[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3162	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	工程管理用分析セル[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3163	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	工程管理用分析セル[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3164	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	工程管理用分析セル[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3165	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	工程管理用分析セル[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3166	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	工程管理用グローブボックス[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3167	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	工程管理用分析セル[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3168	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	工程管理用分析セル[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3169	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	工程管理用分析セル[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3170	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	工程管理用分析セル[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3171	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	工程管理用分析セル[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B/—	—	—	

| 番号 | 第二十条第一項 | 第二十条第二項 | 第二十条第三項第一号 | 第二十条第三項第二号 | 第二十条第三項第三号 | 第二十条第三項第四号 | 第二十条第三項第五号 | 第二十一条第一項 | 第二十一条第二項 | 第二十二条第一項 | 第二十三条第一項 | 第二十四条第一項 | 第二十四条第二項 | 第二十五条第一項 | 第二十六条第一項第一号 | 第二十六条第一項第二号 | 第二十六条第一項第三号 | 第二十六条第一項第四号 | 第二十六条第一項第五号 | 第二十六条第一項第六号 | 第二十六条第一項第七号 | 第二十六条第一項第八号 | 第二十六条第二項第一号 | 第二十六条第二項第二号 | 第二十六条第二項第三号 | 第二十六条第二項第四号 | 第二十六条第二項第五号 | 第二十六条第二項第六号 | 第二十六条第二項第七号 | 第二十六条第二項第八号 | 第二十六条第二項第九号 | 第二十六条第二項第十号 | 第二十六条第二項第十一号 | 第二十六条第二項第十二号 | 第二十六条第二項第十三号 | 第二十六条第二項第十四号 | 第二十六条第二項第十五号 | 第二十六条第二項第十六号 | 第二十六条第二項第十七号 | 第二十六条第二項第十八号 | 第二十六条第二項第十九号 | 第二十六条第二項第二十号 | 第二十六条第二項第二十一号 | 第二十六条第二項第二十二号 | 第二十六条第二項第二十三号 | 第二十六条第二項第二十四号 | 第二十六条第二項第二十五号 | 第二十六条第二項第二十六号 | 第二十六条第二項第二十七号 | 第二十六条第二項第二十八号 | 第二十六条第二項第二十九号 | 第二十六条第二項第三十号 | 第二十六条第二項第三十一号 | 第二十六条第二項第三十二号 | 第二十六条第二項第三十三号 | 第二十六条第二項第三十四号 | 第二十六条第二項第三十五号 | 第二十六条第二項第三十六号 | 第二十六条第二項第三十七号 | 第二十六条第二項第三十八号 | 第二十六条第二項第三十九号 | 第二十六条第二項第四十号 | 第二十六条第二項第四十一号 | 第二十六条第二項第四十二号 | 第二十六条第二項第四十三号 | 第二十六条第二項第四十四号 | 第二十六条第二項第四十五号 | 第二十六条第二項第四十六号 | 第二十六条第二項第四十七号 | 第二十六条第二項第四十八号 | 第二十六条第二項第四十九号 | 第二十六条第二項第五十号 | 第二十六条第二項第五十一号 | 第二十六条第二項第五十二号 | 第二十六条第二項第五十三号 | 第二十六条第二項第五十四号 | 第二十六条第二項第五十五号 | 第二十六条第二項第五十六号 | 第二十六条第二項第五十七号 | 第二十六条第二項第五十八号 | 第二十六条第二項第五十九号 | 第二十六条第二項第六十号 | 第二十六条第二項第六十一号 | 第二十六条第二項第六十二号 | 第二十六条第二項第六十三号 | 第二十六条第二項第六十四号 | 第二十六条第二項第六十五号 | 第二十六条第二項第六十六号 | 第二十六条第二項第六十七号 | 第二十六条第二項第六十八号 | 第二十六条第二項第六十九号 | 第二十六条第二項第七十号 | 第二十六条第二項第七十一号 | 第二十六条第二項第七十二号 | 第二十六条第二項第七十三号 | 第二十六条第二項第七十四号 | 第二十六条第二項第七十五号 | 第二十六条第二項第七十六号 | 第二十六条第二項第七十七号 | 第二十六条第二項第七十八号 | 第二十六条第二項第七十九号 | 第二十六条第二項第八十号 | 第二十六条第二項第八十一号 | 第二十六条第二項第八十二号 | 第二十六条第二項第八十三号 | 第二十六条第二項第八十四号 | 第二十六条第二項第八十五号 | 第二十六条第二項第八十六号 | 第二十六条第二項第八十七号 | 第二十六条第二項第八十八号 | 第二十六条第二項第八十九号 | 第二十六条第二項第九十号 | 第二十六条第二項第九十一号 | 第二十六条第二項第九十二号 | 第二十六条第二項第九十三号 | 第二十六条第二項第九十四号 | 第二十六条第二項第九十五号 | 第二十六条第二項第九十六号 | 第二十六条第二項第九十七号 | 第二十六条第二項第九十八号 | 第二十六条第二項第九十九号 | 第二十六条第二項第百号 | 第二十六条第二項第百一号 | 第二十六条第二項第百二号 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分	設備区分			機器名称	機種	申請回	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第二十九条第一項第四号	第四十条第一項第一号	第四十条第一項第四号	第四十七条第一項第一号	第四十七条第一項第四号	第四十条第一項第二号	第四十条第一項第四号	第四十二条第一項	第四十六条第一項	第四十六条第二項	第四十六条第三項	第四十六条第四項	第四十八条第一項	第四十九条第一項	第四十九条第二項	第四十九条第三項	第四十九条第四項	第五十条第一項第一号	第五十条第一項第四号	第五十一条第一項	第五十一条第二項	第五十一条第三項
3094	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	放射性配管第1セル漏えい浜受皿1	容器	②-2	非安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3095	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	放射性配管第1セル漏えい浜受皿2	容器	②-2	非安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3096	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	放射性配管第1セル漏えい浜受皿3	容器	②-2	非安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3097	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	分析残液受槽セル漏えい浜受皿	容器	②-2	非安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3098	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	回収槽セル漏えい浜受皿	容器	②-2	非安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3099	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	分析済溶液受槽セル漏えい浜受皿	容器	②-2	非安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3090	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	分析残液受槽	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3091	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	分析残液希釈槽	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3092	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	回収槽	容器	②-2	非安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3093	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	分析済溶液受槽	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3094	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	分析済溶液供給槽	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3095	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	最終液受槽	容器	②-2	非安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3096	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	濃縮液受槽	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3097	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	濃縮液供給槽	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3098	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	抽出液受槽	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3099	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	抽出液受槽	容器	②-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3100	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	回収操作ボックス漏えい浜受皿	容器	②-2	非安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3101	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	配管収納ボックス2漏えい浜受皿	容器	②-2	非安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3102	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	配管収納ボックス1漏えい浜受皿	容器	②-2	非安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3103	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	最終操作ボックス漏えい浜受皿	容器	②-2	非安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3104	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	抽出操作ボックス2漏えい浜受皿	容器	②-2	非安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3105	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	抽出操作ボックス1漏えい浜受皿	容器	②-2	非安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3106	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	サンプリングベンチ第3セル漏えい浜受皿	容器	②-2	非安重	—	S/—	—	—	流体１：クラン及びプルトニウムを含む溶液 流体２：抽出廃液等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3107	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	サンプリングベンチ第4セル漏えい浜受皿	容器	②-2	非安重	—	S/—	—	—	流体１：クラン及びプルトニウムを含む溶液 流体２：抽出廃液等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3108	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	サンプリングベンチ第6セル漏えい浜受皿	容器	②-2	非安重	—	S/—	—	—	流体１：クラン及びプルトニウムを含む溶液 流体２：抽出廃液等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3109	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	サンプリングベンチ第5セル漏えい浜受皿	容器	②-2	非安重	—	S/—	—	—	流体１：クラン及びプルトニウムを含む溶液 流体２：抽出廃液等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3110	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	第３一時貯留処理槽ブレイクポット	容器	②-2	非安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3111	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	AT01/AT02/放射性配管第2セル配管収納容器1	容器	②-2	非安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3112	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	AT01/放射性配管第2セル漏えい浜受皿1	容器	②-2	非安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3113	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	AT02/放射性配管第2セル漏えい浜受皿2	容器	②-2	非安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3114	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	クラン系サンプリングベンチ第1セル漏えい浜受皿	容器	②-2	非安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3115	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	クラン系サンプリングベンチ第２セル漏えい浜受皿	容器	②-2	非安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3116	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	クラン系サンプリングベンチ第４セル漏えい浜受皿	容器	②-2	非安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3117	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	プルトニウム系サンプリングベンチ第5セル漏えい浜受皿	容器	②-2	非安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3118	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	プルトニウム系サンプリングベンチ第6セル漏えい浜受皿	容器	②-2	非安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3119	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	分析残液受槽ポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3120	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	分析残液受槽遮蔽工程移送ポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3121	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	分析済溶液受槽ポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3122	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	濃縮液受槽ポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3123	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	濃縮液供給槽ポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3124	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	抽出残液受槽遮蔽工程移送ポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3125	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	抽出液受槽かくはんポンプ	ポンプ	②-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3126	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	分析残液希釈槽ポンプ	ポンプ	②-2	非安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3127	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	抽出液受槽ポンプ	ポンプ	②-2	非安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3128	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	最終液受槽ポンプ	ポンプ	②-2	非安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3129	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	主配管（漏えい拡大防止系）	主配管	②-2	非安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3130	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	主配管（建屋換気系）	主配管	②-2	非安重	—	S/—	—	—	流体：Gas内空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3131	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	主配管（漏えい拡大防止系）	主配管	②-2	非安重	—	S/—	—	—	流体：クラン及びプルトニウムを含む溶液	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3132	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	主配管（溶液保持系）	主配管	②-2	非安重	—	S/—	—	—	流体：クラン及びプルトニウムを含む溶液	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3133	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	主配管（溶液保持系）	主配管	②-2	安重／非安重	—	S/— S/—	—	—	流体１：クラン及びプルトニウムを含む溶液 流体２：抽出廃液等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3134	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	主配管（漏えい拡大防止系）	主配管	②-2	非安重	—	S/—	—	—	流体１：クラン及びプルトニウムを含む溶液 流体２：抽出廃液等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3135	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	主配管（建屋換気系）	主配管	②-2	非安重	—	S/—	—	—	流体：Gas内空気	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3136	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	主配管（溶液保持系）	主配管	②-2	安重／非安重	—	S、R、1.25s/—	—	—	流体：プルトニウム溶液	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3137	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	主配管（漏えい拡大防止系）	主配管	②-2	非安重	—	S/—	—	—	流体：クラン溶液等	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3138	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	キャスク内装水サンプリングフード	核物質等取扱ボックス	①	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3139	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	復興指針槽ヴェント水出口・第1ろ過装置出口サンプリングフード	核物質等取扱ボックス	①	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3140	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	低レベル濃縮廃液ポンプ出口サンプリングフード	核物質等取扱ボックス	①	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3141	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	硝酸ウラニル供給槽サンプリングフード	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3142	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	送受目装置フード	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3143	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	機器調整用グローブボックス	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3144	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	パルセータ隔離グローブボックス	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3145	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	回収操作ボックス	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3146	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	濃縮操作ボックス	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3147	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	抽出操作ボックス	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3148	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	工程管理用分析セル[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3149	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	工程管理用分析セル[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3150	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	工程管理用分析セル[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3151	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	工程管理用分析セル[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3152	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	工程管理用分析セル[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3153	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	工程管理用分析セル[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3154	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	工程管理用分析セル[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3155	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	工程管理用分析セル[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3156	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	工程管理用分析セル[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3157	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	工程管理用分析セル[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3158	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	工程管理用グローブボックス[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3159	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	工程管理用分析セル[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3160	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	工程管理用グローブボックス[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3161	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	工程管理用分析セル[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3162	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	工程管理用分析セル[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3163	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	工程管理用分析セル[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3164	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	工程管理用分析セル[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3165	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	工程管理用分析セル[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3166	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	工程管理用分析セル[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3167	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	工程管理用分析セル[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3168	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	工程管理用グローブボックス[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3169	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	工程管理用分析セル[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3170	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	工程管理用グローブボックス[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3171	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	工程管理用分析セル[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3172	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	工程管理用分析セル[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3173	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	工程管理用分析セル[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | | 設備区分 | | 機器名称 | 種類 | 申請回 | ＤＢ区分 | ＳＡ区分 | 耐震設計 | 兼用（主従） | 共用（主従） | 備考 | 第四条第一項 | 第四条第二項 | 第四条第三項 | 第五条第一項 | 第六条第一項 | 第六条第二項 | 第六条第三項 | 第七条第一項 | 第八条第一項 | 第八条第二項第一号 | 第八条第二項第二号 | 第八条第二項第三号 | 第九条第一項 | 第十条第一項 | 第十条第一項第一号 | 第十条第一項第二号 | 第十条第一項第三号 | 第十条第一項第四号 | 第十条第一項第五号 | 第十条第一項第六号 | 第十条第一項第七号 | 第十条第一項第八号 | 第十条第一項第九号 | 第十条第一項第十号 | 第十条第一項第十一号 | 第十条第一項第十二号 | 第十一条第一項 | 第十二条第一項 | 第十二条第二項 | 第十三条第一項 | 第十四条第一項第一号 | 第十四条第一項第二号 | 第十五条第一項 | 第十六条第一項 | 第十六条第二項 | 第十六条第三項 | 第十六条第四号 | 第十六条第五号 | 第十七条第一項第一号イ | 第十七条第一項第一号ロ | 第十七条第一項第一号ハ | 第十七条第一項第一号ニ | 第十七条第一項第二号イ | 第十七条第一項第二号ロ | 第十七条第一項第二号ハ | 第十七条第一項第二号ニ | 第十七条第二項 | 第十八条第一項 | 第十八条第一項第一号 | 第十八条第一項第二号 | 第十九条第一項 | 第十九条第一項第一号イ | 第十九条第一項第一号ロ | 第十九条第一項第一号ハ | 第十九条第一項第二号イ | 第十九条第一項第二号ロ | 第十九条第一項第二号ハ | 第二十条第一項 | 第二十条第二項 | 第二十一条第一項 | 第二十一条第一項第一号 | 第二十一条第一項第二号 | 第二十一条第一項第三号 | 第二十二条第一項 | 第二十二条第一項第一号 | 第二十二条第一項第二号 | 第二十三条第一項 | 第二十三条第一項第一号 | 第二十三条第一項第二号 | 第二十三条第一項第三号 | 第二十三条第一項第四号 |
|---|---|---

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | | 設備区分 | | 機器名称 | 種類 | 申請回 | ＤＢ区分 | ＳＡ区分 | 耐震設計 | 兼用（主従） | 共用（主従） | 備考 | 第二十一条 | 第二十二条 | 第二十三条第一項 | 第二十三条第二項第一号 | 第二十三条第二項第二号 | 第二十三条第二項第四号 | 第二十三条第二項第五号 | 第二十三条第二項第六号 | 第二十四条第一項 | 第二十五条第一項 | 第二十六条第一項 | 第二十七条第一項 | 第二十八条第一項第一号 | 第二十八条第一項第二号 | 第二十八条第一項第三号 | 第二十八条第一項第四号 | 第二十八条第一項第五号 | 第二十八条第二項 | 第二十八条第三項 | 第二十九条第一項 | 第二十九条第二項 | 第三十条第一項 | 第三十条第二項 | 第三十一条第一項 | 第三十一条第二項 | 第三十二条第一項 | 第三十二条第二項（一）第一号 | 第三十二条第二項（一）第二号 | 第三十二条第二項（二）第一号 | 第三十二条第二項（二）第二号 | 第三十三条第一項 | 第三十四条第一項 | 第三十五条第一項 | 第三十六条第一項 | 第三十六条第二項 | 第三十六条第三項 | 第三十六条第四項 | 第三十六条第五項 | 第三十六条第六項 | 第三十六条第七項 | 第三十六条第八項 | 第三十七条第一項 | 第三十七条第二項 | 第三十八条第一項第一号 | 第三十八条第一項第二号 | 第三十八条第一項第三号 | 第三十八条第一項第四号 | 第三十八条第一項第五号 | 第三十八条第一項第六号 | 第三十八条第一項第七号 | 第三十八条第一項第八号 | 第三十八条第二項 | 第三十九条第一項 | 第三十九条第二項 |
|---|---|---

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分		機器名称	機種	申請回	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第二十九条第一項第四号	第四十条第一項第一号	第四十条第一項第二号	第四十七条第一項第一号	第四十七条第一項第四号	第四十条第一項第一号	第四十条第一項第二号	第四十条第一項第四号	第四十二条第一項	第四十三条第二項	第四十四条第一項第一号	第四十四条第一項第二号	第四十四条第一項第三号	第四十四条第一項第四号	第四十五条第一項	第四十八条第一項	第四十七条第一項	第四十七条第二項	第四十七条第三項	第四十八条第一項	第四十九条第一項	第四十九条第二項	第五十条第一項第一号	第五十条第一項第二号	第五十条第一項第三号	第五十条第一項第四号	第五十条第一項第五号	第五十条第一項第六号	第五十条第一項第七号	第五十条第一項第八号	第五十条第一項第九号	第五十条第一項第十号	第五十条第二項	第五十一条第一項
3312	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	工程管理用分析セル[redacted]	核物質等取扱ボックス	Q2-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3313	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	工程管理用分析セル[redacted]	核物質等取扱ボックス	Q2-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3314	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	工程管理用分析セル[redacted]	核物質等取扱ボックス	Q2-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3315	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	工程管理用分析セル[redacted]	核物質等取扱ボックス	Q2-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3316	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	工程管理用分析セル[redacted]	核物質等取扱ボックス	Q2-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3317	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	工程管理用分析セル[redacted]	核物質等取扱ボックス	Q2-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3318	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	工程管理用分析セル[redacted]	核物質等取扱ボックス	Q2-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3319	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	工程管理用分析セル[redacted]	核物質等取扱ボックス	Q2-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3320	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	計量管理及び製品管理用分析セル[redacted]	核物質等取扱ボックス	Q2-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3321	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	計量管理及び製品管理用分析セル[redacted]	核物質等取扱ボックス	Q2-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3322	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	計量管理及び製品管理用分析セル[redacted]	核物質等取扱ボックス	Q2-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3323	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	計量管理及び製品管理用分析セル[redacted]	核物質等取扱ボックス	Q2-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3324	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	計量管理及び製品管理用分析セル[redacted]	核物質等取扱ボックス	Q2-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3325	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	計量管理及び製品管理用分析セル[redacted]	核物質等取扱ボックス	Q2-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3326	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	計量管理及び製品管理用分析セル[redacted]	核物質等取扱ボックス	Q2-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3327	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	計量管理及び製品管理用分析セル[redacted]	核物質等取扱ボックス	Q2-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3328	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	計量管理及び製品管理用分析セル[redacted]	核物質等取扱ボックス	Q2-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3329	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	計量管理及び製品管理用分析セル[redacted]	核物質等取扱ボックス	Q2-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3330	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	計量管理及び製品管理用分析セル[redacted]	核物質等取扱ボックス	Q2-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3331	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	計量管理及び製品管理用分析セル[redacted]	核物質等取扱ボックス	Q2-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3332	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	計量管理及び製品管理用分析セル[redacted]	核物質等取扱ボックス	Q2-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3333	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	計量管理及び製品管理用グローブボックス[redacted]	核物質等取扱ボックス	Q2-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3334	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	計量管理及び製品管理用分析セル[redacted]	核物質等取扱ボックス	Q2-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3335	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	計量管理及び製品管理用分析セル[redacted]	核物質等取扱ボックス	Q2-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3336	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	計量管理及び製品管理用グローブボックス[redacted]	核物質等取扱ボックス	Q2-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3337	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	計量管理及び製品管理用グローブボックス[redacted]	核物質等取扱ボックス	Q2-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3338	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	計量管理及び製品管理用グローブボックス[redacted]	核物質等取扱ボックス	Q2-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3339	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	計量管理及び製品管理用分析セル[redacted]	核物質等取扱ボックス	Q2-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3340	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	特殊分析用分析セル[redacted]	核物質等取扱ボックス	Q2-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3341	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	特殊分析用分析セル[redacted]	核物質等取扱ボックス	Q2-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3342	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	特殊分析用分析セル[redacted]	核物質等取扱ボックス	Q2-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3343	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	特殊分析用グローブボックス[redacted]	核物質等取扱ボックス	Q2-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3344	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	特殊分析用分析セル[redacted]	核物質等取扱ボックス	Q2-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3345	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	特殊分析用分析セル[redacted]	核物質等取扱ボックス	Q2-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3346	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	特殊分析用分析セル[redacted]	核物質等取扱ボックス	Q2-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3347	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	工程管理用グローブボックス[redacted]	核物質等取扱ボックス	Q2-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3348	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	工程管理用グローブボックス[redacted]	核物質等取扱ボックス	Q2-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3349	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	工程管理用グローブボックス[redacted]	核物質等取扱ボックス	Q2-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3350	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	工程管理用グローブボックス[redacted]	核物質等取扱ボックス	Q2-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3351	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	工程管理用グローブボックス[redacted]	核物質等取扱ボックス	Q2-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3352	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	計量管理及び製品管理用グローブボックス[redacted]	核物質等取扱ボックス	Q2-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3353	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	計量管理及び製品管理用グローブボックス[redacted]	核物質等取扱ボックス	Q2-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3354	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	計量管理及び製品管理用グローブボックス[redacted]	核物質等取扱ボックス	Q2-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3355	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	計量管理及び製品管理用グローブボックス[redacted]	核物質等取扱ボックス	Q2-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3356	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	計量管理及び製品管理用グローブボックス[redacted]	核物質等取扱ボックス	Q2-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3357	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	計量管理及び製品管理用グローブボックス[redacted]	核物質等取扱ボックス	Q2-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3358	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	計量管理及び製品管理用グローブボックス[redacted]	核物質等取扱ボックス	Q2-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3359	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	計量管理及び製品管理用グローブボックス[redacted]	核物質等取扱ボックス	Q2-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3360	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	計量管理及び製品管理用グローブボックス[redacted]	核物質等取扱ボックス	Q2-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3361	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	計量管理及び製品管理用グローブボックス[redacted]	核物質等取扱ボックス	Q2-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3362	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	計量管理及び製品管理用グローブボックス[redacted]	核物質等取扱ボックス	Q2-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3363	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	計量管理及び製品管理用グローブボックス[redacted]	核物質等取扱ボックス	Q2-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3364	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	計量管理及び製品管理用グローブボックス[redacted]	核物質等取扱ボックス	Q2-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3365	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	計量管理及び製品管理用グローブボックス[redacted]	核物質等取扱ボックス	Q2-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | | 設備区分 | | 機器名称 | 種類 | 申請回 | ＤＢ区分 | ＳＡ区分 | 耐震設計 | 兼用（主従） | 共用（主従） | 備考 | 第四条第一項 | 第四条第二項 | 第四条第三項 | 第五条第一項 | 第六条第一項 | 第六条第二項 | 第六条第三項 | 第七条第一項 | 第八条第一項 | 第八条第二項 | 第八条第三項 | 第九条第一項 | 第十条第一項 | 第十条第一項第一号 | 第十条第一項第二号 | 第十条第一項第三号 | 第十条第一項第四号 | 第十条第一項第五号 | 第十条第一項第六号 | 第十条第一項第七号 | 第十条第一項第八号 | 第十条第一項第九号 | 第十条第一項第十号 | 第十条第一項第十一号 | 第十条第一項第十二号 | 第十条第一項第十三号 | 第十条第一項第十四号 | 第十条第一項第十五号 | 第十条第一項第十六号 | 第十条第一項第十七号 | 第十条第一項第十八号 | 第十条第一項第十九号 | 第十条第一項第二十号 | 第十条第一項第二十一号 | 第十条第一項第二十二号 | 第十条第一項第二十三号 | 第十条第一項第二十四号 | 第十条第一項第二十五号 | 第十条第一項第二十六号 | 第十条第一項第二十七号 | 第十条第一項第二十八号 | 第十条第一項第二十九号 | 第十条第一項第三十号 | 第十条第一項第三十一号 | 第十条第一項第三十二号 | 第十条第一項第三十三号 | 第十条第一項第三十四号 | 第十条第一項第三十五号 | 第十条第一項第三十六号 | 第十条第一項第三十七号 | 第十条第一項第三十八号 | 第十条第一項第三十九号 | 第十条第一項第四十号 | 第十条第一項第四十一号 | 第十条第一項第四十二号 | 第十条第一項第四十三号 | 第十条第一項第四十四号 |
|---|---|---

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分			機器名称	機種	申請回	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考
3254	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	計量管理及び製品管理用グローブボックス[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3255	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	計量管理及び製品管理用グローブボックス[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3256	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	計量管理及び製品管理用グローブボックス[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3257	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	計量管理及び製品管理用グローブボックス[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3258	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	計量管理及び製品管理用グローブボックス[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3259	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	計量管理及び製品管理用グローブボックス[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3260	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	計量管理及び製品管理用グローブボックス[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3261	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	計量管理及び製品管理用グローブボックス[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3262	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	計量管理及び製品管理用グローブボックス[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3263	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	計量管理及び製品管理用グローブボックス[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3264	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	計量管理及び製品管理用グローブボックス[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3265	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	計量管理及び製品管理用グローブボックス[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3266	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	計量管理及び製品管理用グローブボックス[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3267	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	計量管理及び製品管理用グローブボックス[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3268	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	計量管理及び製品管理用グローブボックス[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3269	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	計量管理及び製品管理用グローブボックス[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3270	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	計量管理及び製品管理用グローブボックス[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3271	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	計量管理及び製品管理用グローブボックス[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3272	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	計量管理及び製品管理用グローブボックス[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3273	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	計量管理及び製品管理用グローブボックス[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3274	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	計量管理及び製品管理用グローブボックス[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3275	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	計量管理及び製品管理用グローブボックス[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3276	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	計量管理及び製品管理用グローブボックス[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3277	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	計量管理及び製品管理用グローブボックス[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3278	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	計量管理及び製品管理用グローブボックス[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3279	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	放射能分析用グローブボックス[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3280	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	放射能分析用グローブボックス[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3281	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	放射能分析用グローブボックス[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3282	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	放射能分析用グローブボックス[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3283	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	放射能分析用グローブボックス[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3284	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	放射能分析用グローブボックス[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3285	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	放射能分析用グローブボックス[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3286	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	放射能分析用グローブボックス[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3287	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	放射能分析用グローブボックス[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3288	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	放射能分析用グローブボックス[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3289	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	放射能分析用グローブボックス[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3290	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	放射能分析用グローブボックス[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3291	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	放射能分析用グローブボックス[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3292	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	放射能分析用グローブボックス[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3293	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	放射能分析用グローブボックス[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3294	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	放射能分析用グローブボックス[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3295	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	放射能分析用グローブボックス[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3296	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	放射能分析用グローブボックス[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3297	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	放射能分析用グローブボックス[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3298	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	放射能分析用グローブボックス[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3299	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	工程管理用フード[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	C/—	—	—	
3300	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	除染用フード[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	C/—	—	—	
3301	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	除染用フード[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	C/—	—	—	
3302	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	除染用フード[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	C/—	—	—	
3303	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	除染用フード[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	C/—	—	—	
3304	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	放射線測定用フード[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	C/—	—	—	
3305	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	放射線測定用フード[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	C/—	—	—	
3306	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	工程管理用フード[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	C/—	—	—	
3307	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	工程管理用フード[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	C/—	—	—	
3308	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	工程管理用フード[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	C/—	—	—	
3309	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	工程管理用フード[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	C/—	—	—	
3310	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	工程管理用フード[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	C/—	—	—	
3311	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	工程管理用フード[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	C/—	—	—	
3312	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	工程管理用フード[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	C/—	—	—	
3313	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	放射能分析用フード[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	C/—	—	—	
3314	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	放射能分析用フード[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	C/—	—	—	
3315	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	放射能分析用フード[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	C/—	—	—	
3316	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	放射能分析用フード[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	C/—	—	—	
3317	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	放射能分析用フード[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	C/—	—	—	
3318	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	放射能分析用フード[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	C/—	—	—	
3319	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	放射能分析用フード[redacted]	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	C/—	—	—	
3320	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	粉末サンプル気送グローブボックス	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B-1/—	—	—	
3321	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	粉末サンプル移動グローブボックス	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3322	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	粉末残サンプル保管グローブボックス	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B-1/—	—	—	
3323	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	粉末密度測定グローブボックス	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B-1/—	—	—	
3324	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	粉末水分測定グローブボックス	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B-1/—	—	—	
3325	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	粉末O/M測定前処理グローブボックス	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B-1/—	—	—	
3326	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	粉末O/M測定グローブボックス	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B-1/—	—	—	
3327	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	粉末粒径測定グローブボックス	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B-1/—	—	—	
3328	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	比表面積測定グローブボックス	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B-1/—	—	—	
3329	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	溶液サンプル気送グローブボックス	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B-1/—	—	—	
3330	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	溶解液供給槽ゲデオンサンプリングフード	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	C/—	—	—	
3331	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	サンプリンググローブボックス	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	B/—	—	—	
3332	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	低レベル廃液サンプリングフード	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	C/—	—	—	
3333	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	廃ガス洗浄塔廃液サンプリングフード	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	C/—	—	—	
3334	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	廃有機溶媒サンプリングフード	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	C/—	—	—	

番号	第二十一条第1項第五号	第二十二条第1項	第二十二条第2項第一号	第二十二条第2項第二号	第二十二条第2項第三号	第二十二条第2項第四号	第二十二条第2項第五号	第二十二条第2項第六号	第二十三条第1項	第二十三条第2項	第二十三条第3項	第二十三条第4項	第二十三条第5項第一号	第二十三条第5項第二号	第二十四条第1項第一号	第二十四条第1項第二号	第二十四条第1項第三号	第二十四条第1項第四号	第二十四条第1項第五号	第二十五条第1項	第二十六条第1項	第二十六条第2項	第二十七条第1項	第二十七条第2項	第二十八条第1項第一号	第二十八条第1項第二号	第二十八条第1項第三号	第二十八条第1項第四号	第二十九条第1項	第二十九条第2項	第二十九条第3項第一号	第二十九条第3項第二号	第二十九条第4項	第二十九条第5項	第三十条第1項	第三十条第2項	第三十一条第1項	第三十一条第2項	第三十二条第1項第一号（注1）	第三十二条第1項第二号（注1）	第三十三条第1項第一号	第三十三条第1項第二号	第三十三条第2項	第三十四条第1項（注2）	第三十五条第1項	第三十五条第2項	第三十五条第3項	第三十五条第4項第一号	第三十五条第4項第二号	第三十六条第1項第一号	第三十六条第1項第二号	第三十六条第1項第三号	第三十六条第1項第四号	第三十六条第1項第五号	第三十六条第1項第六号	第三十六条第1項第七号	第三十六条第2項	第三十六条第3項第一号	第三十六条第3項第二号	第三十六条第3項第三号	第三十六条第3項第四号	第三十六条第3項第五号	第三十六条第3項第六号	第三十七条第1項第一号	第三十七条第1項第二号イ	第三十七条第1項第二号ロ	第三十七条第1項第二号ハ	第三十七条第1項第二号ニ	第三十七条第2項	第三十八条第1項第一号	第三十八条第1項第二号	第三十八条第1項第三号	第三十九条第1項第一号	第三十九条第1項第二号	第三十九条第1項第三号
3254	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3255	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3256	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3257	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3258	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3259	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3260	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3261	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3262	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3263	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3264	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3265	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3266	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3267	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3268	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3269	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3270	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3271	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3272	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3273	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3274	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3275	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3276	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3277	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3278	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3279	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3280	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3281	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3282	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3283	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3284	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3285	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3286	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3287	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3288	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3289	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3290	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3291	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3292	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3293	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3294	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3295	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3296	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3297	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3298	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3299	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3300	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3301	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3302	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3303	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3304	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3305	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3306	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3307	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3308	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3309	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3310	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3311	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3312	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3313	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3314	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3315	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3316	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3317	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3318	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3319	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3320	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3321	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3322	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3323	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3324	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3325	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3326	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3327	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3328	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3329	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3330	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3331	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3332	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3333	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3334	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分			機器名称	機種	申請回	DB区分	SA区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第二十九条第一項第四号	第四十条第一項第一号	第四十条第一項第二号	第四十条第一項第四号	第四十一条第一項第一号	第四十一条第一項第二号	第四十一条第一項第四号	第四十二条第一項第一号	第四十二条第一項第二号	第四十三条第一項第一号	第四十三条第一項第二号	第四十四条第一項第一号	第四十四条第一項第二号	第四十四条第一項第四号	第四十五条第一項	第四十六条第一項	第四十七条第一項	第四十七条第二項	第四十八条第一項	第四十八条第二項	第四十九条第一項	第四十九条第二項	第五十条第一項第一号	第五十条第一項第二号	第五十条第一項第四号	第五十一条第一項	第五十一条第二項	第五十一条第三項
3254	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	計量管理及び製品管理用グローブボックス[redacted]	核物質取扱グローブボックス	Ⅵ-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3255	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	計量管理及び製品管理用グローブボックス[redacted]	核物質取扱グローブボックス	Ⅵ-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3256	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	計量管理及び製品管理用グローブボックス[redacted]	核物質取扱グローブボックス	Ⅵ-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3257	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	計量管理及び製品管理用グローブボックス[redacted]	核物質取扱グローブボックス	Ⅵ-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3258	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	計量管理及び製品管理用グローブボックス[redacted]	核物質取扱グローブボックス	Ⅵ-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3259	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	計量管理及び製品管理用グローブボックス[redacted]	核物質取扱グローブボックス	Ⅵ-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3260	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	計量管理及び製品管理用グローブボックス[redacted]	核物質取扱グローブボックス	Ⅵ-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3261	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	計量管理及び製品管理用グローブボックス[redacted]	核物質取扱グローブボックス	Ⅵ-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3262	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	計量管理及び製品管理用グローブボックス[redacted]	核物質取扱グローブボックス	Ⅵ-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3263	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	計量管理及び製品管理用グローブボックス[redacted]	核物質取扱グローブボックス	Ⅵ-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3264	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	計量管理及び製品管理用グローブボックス[redacted]	核物質取扱グローブボックス	Ⅵ-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3265	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	計量管理及び製品管理用グローブボックス[redacted]	核物質取扱グローブボックス	Ⅵ-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3266	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	計量管理及び製品管理用グローブボックス[redacted]	核物質取扱グローブボックス	Ⅵ-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3267	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	計量管理及び製品管理用グローブボックス[redacted]	核物質取扱グローブボックス	Ⅵ-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3268	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	計量管理及び製品管理用グローブボックス[redacted]	核物質取扱グローブボックス	Ⅵ-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3269	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	計量管理及び製品管理用グローブボックス[redacted]	核物質取扱グローブボックス	Ⅵ-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3270	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	計量管理及び製品管理用グローブボックス[redacted]	核物質取扱グローブボックス	Ⅵ-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3271	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	計量管理及び製品管理用グローブボックス[redacted]	核物質取扱グローブボックス	Ⅵ-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3272	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	計量管理及び製品管理用グローブボックス[redacted]	核物質取扱グローブボックス	Ⅵ-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3273	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	計量管理及び製品管理用グローブボックス[redacted]	核物質取扱グローブボックス	Ⅵ-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3274	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	計量管理及び製品管理用グローブボックス[redacted]	核物質取扱グローブボックス	Ⅵ-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3275	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	計量管理及び製品管理用グローブボックス[redacted]	核物質取扱グローブボックス	Ⅵ-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3276	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	計量管理及び製品管理用グローブボックス[redacted]	核物質取扱グローブボックス	Ⅵ-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3277	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	計量管理及び製品管理用グローブボックス[redacted]	核物質取扱グローブボックス	Ⅵ-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3278	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	計量管理及び製品管理用グローブボックス[redacted]	核物質取扱グローブボックス	Ⅵ-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3279	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	放射能分析用グローブボックス[redacted]	核物質取扱グローブボックス	Ⅵ-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3280	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	放射能分析用グローブボックス[redacted]	核物質取扱グローブボックス	Ⅵ-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3281	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	放射能分析用グローブボックス[redacted]	核物質取扱グローブボックス	Ⅵ-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3282	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	放射能分析用グローブボックス[redacted]	核物質取扱グローブボックス	Ⅵ-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3283	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	放射能分析用グローブボックス[redacted]	核物質取扱グローブボックス	Ⅵ-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3284	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	放射能分析用グローブボックス[redacted]	核物質取扱グローブボックス	Ⅵ-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3285	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	放射能分析用グローブボックス[redacted]	核物質取扱グローブボックス	Ⅵ-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3286	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	放射能分析用グローブボックス[redacted]	核物質取扱グローブボックス	Ⅵ-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3287	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	放射能分析用グローブボックス[redacted]	核物質取扱グローブボックス	Ⅵ-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3288	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	放射能分析用グローブボックス[redacted]	核物質取扱グローブボックス	Ⅵ-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3289	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	放射能分析用グローブボックス[redacted]	核物質取扱グローブボックス	Ⅵ-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3290	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	放射能分析用グローブボックス[redacted]	核物質取扱グローブボックス	Ⅵ-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3291	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	放射能分析用グローブボックス[redacted]	核物質取扱グローブボックス	Ⅵ-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3292	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	放射能分析用グローブボックス[redacted]	核物質取扱グローブボックス	Ⅵ-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3293	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	放射能分析用グローブボックス[redacted]	核物質取扱グローブボックス	Ⅵ-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3294	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	放射能分析用グローブボックス[redacted]	核物質取扱グローブボックス	Ⅵ-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3295	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	放射能分析用グローブボックス[redacted]	核物質取扱グローブボックス	Ⅵ-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3296	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	放射能分析用グローブボックス[redacted]	核物質取扱グローブボックス	Ⅵ-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3297	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	放射能分析用グローブボックス[redacted]	核物質取扱グローブボックス	Ⅵ-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3298	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	放射能分析用グローブボックス[redacted]	核物質取扱グローブボックス	Ⅵ-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3299	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	放射能分析用グローブボックス[redacted]	核物質取扱グローブボックス	Ⅵ-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3300	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	放射能分析用グローブボックス[redacted]	核物質取扱グローブボックス	Ⅵ-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3301	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	放射能分析用グローブボックス[redacted]	核物質取扱グローブボックス	Ⅵ-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3302	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	放射能分析用グローブボックス[redacted]	核物質取扱グローブボックス	Ⅵ-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3303	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	放射能分析用グローブボックス[redacted]	核物質取扱グローブボックス	Ⅵ-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3304	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	工程管理用フード[redacted]	核物質取扱グローブボックス	Ⅵ-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3305	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	除染用フード[redacted]	核物質取扱グローブボックス	Ⅵ-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3306	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	除染用フード[redacted]	核物質取扱グローブボックス	Ⅵ-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3307	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	除染用フード[redacted]	核物質取扱グローブボックス	Ⅵ-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3308	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	除染用フード[redacted]	核物質取扱グローブボックス	Ⅵ-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3309	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	放射線測定用フード[redacted]	核物質取扱グローブボックス	Ⅵ-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3310	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	放射線測定用フード[redacted]	核物質取扱グローブボックス	Ⅵ-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3311	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	工程管理用フード[redacted]	核物質取扱グローブボックス	Ⅵ-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3312	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	工程管理用フード[redacted]	核物質取扱グローブボックス	Ⅵ-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3313	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	放射能分析用フード[redacted]	核物質取扱グローブボックス	Ⅵ-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3314	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	放射能分析用フード[redacted]	核物質取扱グローブボックス	Ⅵ-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3315	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	放射能分析用フード[redacted]	核物質取扱グローブボックス	Ⅵ-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3316	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	放射能分析用フード[redacted]	核物質取扱グローブボックス	Ⅵ-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3317	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	放射能分析用フード[redacted]	核物質取扱グローブボックス	Ⅵ-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3318	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	放射能分析用フード[redacted]	核物質取扱グローブボックス	Ⅵ-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3319	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	放射能分析用フード[redacted]	核物質取扱グローブボックス	Ⅵ-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3320	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	粉末サンプル気送グローブボックス	核物質取扱グローブボックス	Ⅵ-2	非安重	—	B-1/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3321	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	粉末サンプル移動グローブボックス	核物質取扱グローブボックス	Ⅵ-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3322	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	粉末残サンプル保管グローブボックス	核物質取扱グローブボックス	Ⅵ-2	非安重	—	B-1/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3323	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	粉末密度測定グローブボックス	核物質取扱グローブボックス	Ⅵ-2	非安重	—	B-1/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3324	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	粉末水分測定グローブボックス	核物質取扱グローブボックス	Ⅵ-2	非安重	—	B-1/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3325	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	粉末Ⅹ線測定前処理グローブボックス	核物質取扱グローブボックス	Ⅵ-2	非安重	—	B-1/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3326	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	粉末Ⅹ線測定グローブボックス	核物質取扱グローブボックス	Ⅵ-2	非安重	—	B-1/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3327	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	粉末粒径測定グローブボックス	核物質取扱グローブボックス	Ⅵ-2	非安重	—	B-1/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3328	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	比表面積測定グローブボックス	核物質取扱グローブボックス	Ⅵ-2	非安重	—	B-1/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3329	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	溶液サンプル気送グローブボックス	核物質取扱グローブボックス	Ⅵ-2	非安重	—	B-1/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3330	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	溶解液供給槽ゲダボンサンプリングフード	核物質取扱グローブボックス	Ⅵ-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3331	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	サンプリンググローブボックス	核物質取扱グローブボックス	Ⅵ-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3332	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	低レベル廃液サンプリングフード	核物質取扱グローブボックス	Ⅵ-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3333	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	廃ガス洗浄塔廃液サンプリングフード	核物質取扱グローブボックス	Ⅵ-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3334	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	廃有機溶媒サンプリングフード	核物質取扱グローブボックス	Ⅵ-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | | 設備区分 | | | 機器名称 | 機種 | 申請回 | ＤＢ区分 | ＳＡ区分 | 耐震設計 | 兼用（主従） | 共用（主従） | 備考 | 第四条第一項 | 第四条第二項 | 第四条第三項 | 第五条第一項 | 第六条第一項 | 第六条第二項 | 第六条第三項 | 第七条第一項 | 第八条第一項 | 第八条第二項第一号 | 第八条第二項第二号 | 第八条第二項第三号 | 第九条第一項 | 第十条第一項 | 第十条第一項第一号 | 第十条第一項第二号 | 第十条第一項第三号 | 第十条第一項第四号 | 第十条第一項第五号 | 第十条第一項第六号 | 第十条第一項第七号 | 第十条第一項第八号 | 第十条第一項第九号 | 第十条第一項第十号イ | 第十条第一項第十号ロ | 第十条第一項第十号ハ | 第十一条第一項 | 第十一条第二項 | 第十一条第三項 | 第十一条第四項 | 第十一条第五項 | 第十一条第六項 | 第十一条第七項 | 第十一条第八項 | 第十一条第九項 | 第十一条第十項 | 第十一条第十一項 | 第十二条第一項 | 第十三条第一項 | 第十四条第一項第一号 | 第十四条第一項第二号 | 第十五条第一項 | 第十六条第一項第一号 | 第十六条第一項第二号 | 第十七条第一項第一号イ | 第十七条第一項第一号ロ | 第十七条第一項第一号ハ | 第十七条第一項第二号 | 第十八条第一項第一号 | 第十八条第一項第二号 | 第十九条第一項第一号イ | 第十九条第一項第一号ロ | 第十九条第一項第一号ハ | 第二十条第一項 | 第二十一条第一項 | 第二十二条第一項第一号 | 第二十二条第一項第二号 | 第二十二条第一項第三号 | 第二十二条第一項第四号 | 第二十二条第一項第五号 | 第二十二条第一項第六号 | 第二十三条第一項 | 第二十三条第二項 | 第二十三条第一項第一号 | 第二十三条第一項第二号 | 第二十三条第一項第三号 | 第二十三条第一項第四号 |
|---|---|---

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | | 設備区分 | | | 機器名称 | 機種 | 申請回 | DB区分 | SA区分 | 耐震設計 | 兼用（主従） | 共用（主従） | 備考 | 第二十条第一項第五号 | 第二十条第二項 | 第二十条第三項 | 第二十条第四項第一号 | 第二十条第四項第二号 | 第二十条第四項第四号 | 第二十条第五項第一号 | 第二十条第五項第二号 | 第二十条第五項第六号 | 第二十一条第一項 | 第二十一条第二項 | 第二十二条第一項 | 第二十二条第二項 | 第二十三条第一項 | 第二十四条第一項第一号 | 第二十四条第一項第二号 | 第二十四条第一項第三号 | 第二十四条第一項第四号 | 第二十五条第一項第五号 | 第二十五条第二項 | 第二十六条第一項 | 第二十六条第二項 | 第二十七条第一項 | 第二十七条第二項 | 第二十八条第一項第一号 | 第二十八条第一項第二号 | 第二十八条第一項第四号 | 第二十九条第一項第一号 | 第二十九条第一項第二号 | 第二十九条第一項第三号 | 第二十九条第一項第四号 | 第二十九条第二項 | 第二十九条第三項 | 第二十九条第四項 | 第三十条第一項 | 第三十条第二項 | 第三十一条第一項 | 第三十一条第二項 | 第三十二条第一項 | 第三十二条第二項 | 第三十二条第三項（一）第一項第一号 | 第三十二条第三項（一）第一項第二号 | 第三十二条第三項（二）第一項第一号 | 第三十二条第三項（二）第一項第二号 | 第三十二条第三項（二）第二項 | 第三十三条第一項第一号 | 第三十三条第一項第二号 | 第三十三条第二項 | 第三十四条第一項 | 第三十四条第二項第一号 | 第三十四条第二項第二号 | 第三十四条第二項第三号 | 第三十四条第二項第四号 | 第三十四条第二項第五号 | 第三十四条第二項第六号 | 第三十四条第三項第一号 | 第三十四条第三項第二号 | 第三十四条第三項第三号 | 第三十四条第三項第四号 | 第三十四条第三項第五号 | 第三十四条第三項第六号 | 第三十四条第三項第七号 | 第三十五条第一項 | 第三十五条第二項 | 第三十六条第一項第一号 | 第三十六条第一項第二号 | 第三十六条第一項第三号 | 第三十六条第一項第四号 | 第三十六条第一項第五号 | 第三十六条第一項第六号 | 第三十六条第一項第七号 | 第三十六条第二項 | 第三十六条第三項第一号 | 第三十六条第三項第二号 | 第三十六条第三項第三号 | 第三十六条第三項第四号 | 第三十六条第三項第五号 | 第三十六条第三項第六号 | 第三十六条第三項第七号 | 第三十七条第一項第一号 | 第三十七条第一項第二号 | 第三十七条第一項第三号 | 第三十七条第一項第四号 | 第三十七条第一項第五号 | 第三十七条第一項第六号 | 第三十七条第一項第七号 | 第三十七条第一項第八号 | 第三十七条第一項第九号 | 第三十七条第一項第十号 | 第三十七条第一項第十一号 | 第三十七条第一項第十二号 | 第三十七条第一項第十三号 | 第三十七条第一項第十四号 | 第三十七条第一項第十五号 | 第三十七条第一項第十六号 | 第三十七条第一項第十七号 | 第三十七条第一項第十八号 | 第三十七条第一項第十九号 | 第三十七条第一項第二十号 | 第三十七条第一項第二十一号 | 第三十七条第一項第二十二号 | 第三十七条第一項第二十三号 | 第三十七条第一項第二十四号 | 第三十七条第一項第二十五号 | 第三十七条第一項第二十六号 | 第三十七条第一項第二十七号 | 第三十七条第一項第二十八号 | 第三十七条第一項第二十九号 | 第三十七条第一項第三十号 | 第三十七条第一項第三十一号 | 第三十七条第一項第三十二号 | 第三十七条第一項第三十三号 | 第三十七条第一項第三十四号 | 第三十七条第一項第三十五号 | 第三十七条第一項第三十六号 | 第三十七条第一項第三十七号 | 第三十七条第一項第三十八号 | 第三十七条第一項第三十九号 | 第三十七条第一項第四十号 | 第三十七条第一項第四十一号 | 第三十七条第一項第四十二号 | 第三十七条第一項第四十三号 | 第三十七条第一項第四十四号 | 第三十七条第一項第四十五号 | 第三十七条第一項第四十六号 | 第三十七条第一項第四十七号 | 第三十七条第一項第四十八号 | 第三十七条第一項第四十九号 | 第三十七条第一項第五十号 | 第三十七条第一項第五十一号 | 第三十七条第一項第五十二号 | 第三十七条第一項第五十三号 | 第三十七条第一項第五十四号 | 第三十七条第一項第五十五号 | 第三十七条第一項第五十六号 | 第三十七条第一項第五十七号 | 第三十七条第一項第五十八号 | 第三十七条第一項第五十九号 | 第三十七条第一項第六十号 | 第三十七条第一項第六十一号 | 第三十七条第一項第六十二号 | 第三十七条第一項第六十三号 | 第三十七条第一項第六十四号 | 第三十七条第一項第六十五号 | 第三十七条第一項第六十六号 | 第三十七条第一項第六十七号 | 第三十七条第一項第六十八号 | 第三十七条第一項第六十九号 | 第三十七条第一項第七十号 | 第三十七条第一項第七十一号 | 第三十七条第一項第七十二号 | 第三十七条第一項第七十三号 | 第三十七条第一項第七十四号 | 第三十七条第一項第七十五号 | 第三十七条第一項第七十六号 | 第三十七条第一項第七十七号 | 第三十七条第一項第七十八号 | 第三十七条第一項第七十九号 | 第三十七条第一項第八十号 | 第三十七条第一項第八十一号 | 第三十七条第一項第八十二号 | 第三十七条第一項第八十三号 | 第三十七条第一項第八十四号 | 第三十七条第一項第八十五号 | 第三十七条第一項第八十六号 | 第三十七条第一項第八十七号 | 第三十七条第一項第八十八号 | 第三十七条第一項第八十九号 | 第三十七条第一項第九十号 | 第三十七条第一項第九十一号 | 第三十七条第一項第九十二号 | 第三十七条第一項第九十三号 | 第三十七条第一項第九十四号 | 第三十七条第一項第九十五号 | 第三十七条第一項第九十六号 | 第三十七条第一項第九十七号 | 第三十七条第一項第九十八号 | 第三十七条第一項第九十九号 | 第三十七条第一項第百号 | 第三十七条第一項第百一号 | 第三十七条第一項第百二号 |
|---|---|---

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分			機器名称	機種	申請回	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第二十九条第１項第四号	第四十条第１項第一号	第四十条第１項第二号	第四十条第１項第四号	第四十七条第１項第四号	第四十一条第１項第一号	第四十一条第１項第二号	第四十一条第１項第三号	第四十一条第１項第四号	第四十二条第１項	第四十三条第一項第一号	第四十三条第一項第二号	第四十三条第一項第四号	第四十四条第１項	第四十五条第１項	第四十六条第１項	第四十七条第１項	第四十七条第２項	第四十八条第１項	第四十九条第１項	第四十九条第２項	第五十条第１項第一号	第五十条第１項第二号	第五十条第１項第四号	第五十一条第２項	第五十一条第４項
3324	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	硝酸クラニルヤンプリングブース	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3325	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	混合槽サンプリングブース	核物質等取扱ボックス	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3327	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	分析装置	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3328	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	分析試料移送装置	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3329	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	分析設備	—	—	分析試料採取装置	—	②-2	非安重	—	B/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3340	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	化学薬品貯蔵供給設備	化学薬品貯蔵供給系	—	硝酸受入れ貯槽	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3341	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	化学薬品貯蔵供給設備	化学薬品貯蔵供給系	—	水酸化テトラウム受入れ貯槽	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3342	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	化学薬品貯蔵供給設備	化学薬品貯蔵供給系	—	TBP受入れ貯槽	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3343	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	化学薬品貯蔵供給設備	化学薬品貯蔵供給系	—	n-ドデカン受入れ貯槽	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3344	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	化学薬品貯蔵供給設備	化学薬品貯蔵供給系	—	硝酸ヒドラジン受入れ貯槽	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3345	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	化学薬品貯蔵供給設備	化学薬品貯蔵供給系	—	硝酸ヒドロキシルアミン受入れ貯槽	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3346	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	化学薬品貯蔵供給設備	化学薬品貯蔵供給系	—	炭酸ナトリウム貯槽	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3347	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	化学薬品貯蔵供給設備	重素ガス製造設備	—	重素ガス製造設備	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3348	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	化学薬品貯蔵供給設備	酸素ガス製造供給系	—	酸素ガス製造設備	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3349	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	ケーブルトレイ消火設備	容器	①	非安重	—	C-2/—	—	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3350	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	ケーブルトレイ消火設備	容器	①	非安重	—	C-2/—	—	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3351	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	ケーブルトレイ消火設備	容器	①	非安重	—	C-2/—	—	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3352	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	ハロゲン化物消火設備（床下消火設備（手動））	容器	①	非安重	—	C-2/—	—	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3353	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	ハロゲン化物消火設備	容器	①	非安重	—	C-2/—	—	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3354	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	二酸化炭素消火設備	容器	①	非安重	—	C-2/—	—	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3355	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	消火用水貯槽	容器	①/②-2	非安重	—	C/—	—	E, W(R(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3356	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	ろ過水貯槽	容器	①/②-2	非安重	—	C/—	—	主：火災防護設備 従：給水処理設備	E, W(R(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3357	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	ハロゲン化物消火設備	容器	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—	W(R(再処理主)	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3358	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	消火水槽（緊急時対策建屋用）	容器	②-2	非安重	—	C/—	—	—	W(R(再処理主)	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3359	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	防火水槽（緊急時対策建屋用）	容器	②-2	非安重	—	C/—	—	—	W(R(再処理主)	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3360	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	二酸化炭素消火設備	容器	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3361	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	ハロゲン化物消火設備	容器	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3362	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	ハロゲン化物消火設備	容器	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3363	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	ハロゲン化物消火設備	容器	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3364	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	ケーブルトレイ消火設備	容器	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3365	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	電源盤・制御盤消火設備	容器	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3366	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	ケーブルトレイ消火設備	容器	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3367	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	ハロゲン化物消火設備（局所）	容器	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3368	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	ハロゲン化物消火設備	容器	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3369	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	電源盤・制御盤消火設備	容器	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3370	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	ハロゲン化物消火設備	容器	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3371	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	ケーブルトレイ消火設備	容器	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3372	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	電源盤・制御盤消火設備	容器	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3373	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	二酸化炭素消火設備	容器	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3374	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	ケーブルトレイ消火設備	容器	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | | 設備区分 | | | 機器名称 | 機種 | 申請回 | DB区分 | SA区分 | 耐震設計 | 兼用（主従） | 共用（主従） | 備考 | 第四条第一項 | 第四条第二項 | 第四条第三項 | 第五条第一項 | 第六条第一項 | 第六条第二項 | 第六条第三項 | 第七条第一項 | 第八条第一項 | 第八条第二項第一号 | 第八条第二項第二号 | 第八条第二項第三号 | 第八条第二項第四号 | 第九条第一項 | 第十条第一項 | 第十条第一項第一号 | 第十条第一項第二号 | 第十条第一項第三号 | 第十条第一項第四号 | 第十条第一項第五号 | 第十条第一項第六号 | 第十条第一項第七号 | 第十条第一項第八号 | 第十条第一項第九号 | 第十条第一項第十号イ | 第十条第一項第十号ロ | 第十条第一項第十号ハ | 第十条第一項第十号ニ | 第十一条第一項 | 第十二条第一項 | 第十三条第一項 | 第十四条第一項第一号 | 第十四条第一項第二号 | 第十五条第一項 | 第十六条第一項 | 第十六条第二項 | 第十六条第三項 | 第十六条第四項 | 第十六条第五項 | 第十七条第一項第一号イ | 第十七条第一項第一号ロ | 第十七条第一項第一号ハ | 第十七条第一項第一号ニ | 第十七条第一項第二号イ | 第十七条第一項第二号ロ | 第十七条第一項第二号ハ | 第十七条第一項第二号ニ | 第十七条第二項 | 第十八条第一項第一号 | 第十八条第一項第二号 | 第十九条第一項第一号イ | 第十九条第一項第一号ロ | 第十九条第一項第二号イ | 第十九条第一項第二号ロ | 第十九条第一項第二号ハ | 第二十条第一項 | 第二十条第二項 | 第二十一条第一項第一号 | 第二十一条第一項第二号 | 第二十二条第一項第一号 | 第二十二条第一項第二号 | 第二十二条第一項第三号 | 第二十二条第一項第四号 | 第二十二条第一項第五号 | 第二十二条第一項第六号 | 第二十三条第一項 | 第二十三条第二項 | 第二十四条第一項第一号 | 第二十四条第一項第二号 | 第二十四条第一項第三号 | 第二十四条第一項第四号 |
|---|---|---

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | | 設備区分 | | | 機器名称 | 種種 | 申請回 | DB区分 | SA区分 | 耐震設計 | 兼用（主従） | 共用（主従） | 備考 | 第二十一条第一項第五号 | 第二十一条第一項 | 第二十一条第二項第一号 | 第二十一条第二項第二号 | 第二十一条第二項第四号 | 第二十一条第二項第五号 | 第二十一条第三項第六号 | 第二十一条第一項 | 第二十一条第二項 | 第二十一条第三項 | 第二十一条第四項 | 第二十一条第五項第一号 | 第二十一条第五項第二号 | 第二十一条第五項第三号 | 第二十一条第五項第四号 | 第二十一条第五項第五号 | 第二十一条第六項

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分			機器名称	機種	申請回	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第二十九条第１項第四号	第四十条第１項第一号	第四十条第１項第二号	第四十七条第１項第四号	第四十一条第１項第一号	第四十一条第１項第二号	第四十一条第１項第三号	第四十一条第１項第四号	第四十二条第１項	第四十三条第２項	第四十四条第一項第一号	第四十四条第一項第二号	第四十四条第一項第三号	第四十四条第一項第四号	第四十四条第２項	第四十五条第１項	第四十六条第１項	第四十七条第１項	第四十七条第２項	第四十八条第１項	第四十八条第２項	第四十九条第１項	第四十九条第２項	第五十条第１項第一号	第五十条第１項第二号	第五十条第１項第四号	第五十一条第１項
3273	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	ハロゲン化物消火設備（局所）	容器	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3274	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	ハロゲン化物消火設備	容器	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3275	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	電源盤・制御盤消火設備	容器	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3276	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	二酸化炭素消火設備（全域）	容器	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3277	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	ハロゲン化物消火設備（全域）	容器	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3278	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	ハロゲン化物消火設備（全域：制御室床下）	容器	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3279	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	ケーブルトレイ消火設備	容器	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3280	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	ハロゲン化物消火設備	容器	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3281	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	ハロゲン化物消火設備	容器	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3282	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	ハロゲン化物消火設備（局所）	容器	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3283	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	ケーブルトレイ消火設備	容器	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3284	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	電源盤・制御盤消火設備	容器	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3285	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	二酸化炭素消火設備	容器	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3286	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	電動機駆動消火ポンプ	ポンプ	①/②-2	非安重	—	C/—	—	E, W(E(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3287	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	ディーゼル駆動消火ポンプ	ポンプ	①/②-2	非安重	—	C/—	—	E, W(E(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3288	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	電動駆動消火ポンプ（緊急時対策建屋用）	ポンプ	②-2	非安重	—	C/—	—	W(E(再処理主)		詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3289	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	主配管（消火ガス供給系）	主配管	①	非安重	—	C-2/—	—	—	気体：ハロゲン化物消火剤 詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3290	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	主配管（消火ガス供給系）	主配管	①	非安重	—	C-2/—	—	—	気体：ハロゲン化物消火剤 詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3291	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	主配管（消火ガス供給系）	主配管	①	非安重	—	C-2/—	—	—	気体：ハロゲン化物消火剤 詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3292	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	主配管（消火ガス供給系）	主配管	①	非安重	—	C-2/—	—	—	気体：ハロゲン化物消火剤 （床下消火設備（手動）） 詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3293	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	主配管（消火ガス供給系）	主配管	①	非安重	—	C-2/—	—	—	気体：ハロゲン化物消火剤 詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3294	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	主配管（消火ガス供給系）	主配管	①	非安重	—	C-2/—	—	—	気体：二酸化炭素 詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3295	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	主配管（ろ過水貯槽側）	主配管	①/②-2	非安重	—	C/—	—	E, W(E(再処理主)		流体：水	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3296	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	主配管（消火水供給系）	主配管	①/②-2	非安重	—	C/—	—	E, W(E(再処理主)		流体：水	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3297	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	主配管（消火ガス供給系）	主配管	②-2	非安重	—	C-2/—	—	W(E(再処理主)		詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3298	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	主配管（消火ガス供給系）	主配管	②-2	非安重	—	C/—	—	W(E(再処理主)		詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3299	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	主配管（消火ガス供給系）	主配管	②-2	非安重	—	C/—	—	—	流体：二酸化炭素	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3300	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	主配管（消火ガス供給系）	主配管	②-2	非安重	—	C/—	—	—	気体：ハロゲン化物消火剤	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3301	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	主配管（消火ガス供給系）	主配管	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—	気体：ハロゲン化物消火剤	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3302	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	主配管（消火ガス供給系）	主配管	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—	気体：ハロゲン化物消火剤	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3303	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	主配管（消火ガス供給系）	主配管	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—	気体：ハロゲン化物消火剤	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3304	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	主配管（消火ガス供給系）	主配管	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—	電源盤・制御盤消火設備	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3305	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	主配管（消火ガス供給系）	主配管	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—	気体：ハロゲン化物消火剤 詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3306	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	主配管（消火ガス供給系）	主配管	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—	気体：ハロゲン化物消火剤 詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3307	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	主配管（消火ガス供給系）	主配管	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—	気体：ハロゲン化物消火剤 詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3308	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	主配管（消火ガス供給系）	主配管	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—	気体：ハロゲン化物消火剤	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | | 設備区分 | | 機器名称 | 機種 | 申請回 | ＤＢ区分 | ＳＡ区分 | 耐震設計 | 兼用（主従） | 共用（主従） | 備考 | 第四条第一項 | 第四条第二項 | 第四条第三項 | 第五条第一項（一従） | 第六条第一項 | 第六条第二項 | 第六条第三項 | 第七条第一項（二従） | 第八条第一項（一従） | 第八条第二項 | 第八条第三項（一従） | 第八条第三項（二従） | 第八条第三項（三従） | 第九条第一項 | 第十条第一項 | 第十条第一項第一号 | 第十条第一項第二号 | 第十条第一項第三号 | 第十条第一項第四号 | 第十条第一項第五号 | 第十条第一項第六号 | 第十条第一項第七号 | 第十条第一項第八号 | 第十条第一項第九号 | 第十条第一項第十号 | 第十条第一項第十一号 | 第十条第一項第十二号 | 第十条第一項第十三号 | 第十条第一項第十四号 | 第十条第一項第十五号 | 第十条第一項第十六号 | 第十条第一項第十七号 | 第十条第一項第十八号 | 第十条第一項第十九号 | 第十条第一項第二十号 | 第十条第一項第二十一号 | 第十条第一項第二十二号 | 第十条第一項第二十三号 | 第十条第一項第二十四号 | 第十条第一項第二十五号 | 第十条第一項第二十六号 | 第十条第一項第二十七号 | 第十条第一項第二十八号 | 第十条第一項第二十九号 | 第十条第一項第三十号 | 第十条第一項第三十一号 | 第十条第一項第三十二号 | 第十条第一項第三十三号 | 第十条第一項第三十四号 | 第十条第一項第三十五号 | 第十条第一項第三十六号 | 第十条第一項第三十七号 | 第十条第一項第三十八号 | 第十条第一項第三十九号 | 第十条第一項第四十号 | 第十条第一項第四十一号 | 第十条第一項第四十二号 | 第十条第一項第四十三号 | 第十条第一項第四十四号 |
|---|---|---

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | | 設備区分 | | 機器名称 | 種類 | 申請区 | ＤＢ区分 | ＳＡ区分 | 耐震設計 | 兼用（主従） | 共用（主従） | 備考 | 第二十一条 | 第二十一条第一項 | 第二十一条第二項 | 第二十一条第二項第一号 | 第二十一条第二項第二号 | 第二十一条第二項第三号 | 第二十一条第二項第四号 | 第二十一条第二項第五号 | 第二十一条第二項第六号 | 第二十二条 | 第二十二条第一項 | 第二十二条第二項 | 第二十三条 | 第二十三条第一項 | 第二十四条 | 第二十四条第一項 | 第二十四条第一項第一号 | 第二十四条第一項第二号 | 第二十四条第一項第三号 | 第二十四条第一項第四号 | 第二十四条第一項第五号 | 第二十五条 | 第二十五条第一項 | 第二十五条第二項 | 第二十六条 | 第二十六条第一項 | 第二十六条第二項 | 第二十六条第一項第一号 | 第二十六条第一項第二号 | 第二十六条第一項第三号 | 第二十六条第一項第四号 | 第二十六条第一項第五号 | 第二十六条第一項第六号 | 第二十六条第一項第七号 | 第二十六条第一項第八号 | 第二十六条第二項 | 第二十六条第二項第一号 | 第二十六条第二項第二号 | 第二十六条第二項第三号 | 第二十六条第二項第四号 | 第二十六条第二項第五号 | 第二十六条第二項第六号 | 第二十六条第二項第七号 | 第二十六条第二項第八号 | 第二十七条 | 第二十七条第一項 | 第二十七条第一項第一号 | 第二十七条第一項第二号 | 第二十七条第一項第三号イ | 第二十七条第一項第三号ロ | 第二十七条第一項第三号ハ | 第二十七条第一項第三号ニ | 第二十七条第二項 | 第二十八条 | 第二十八条第一項 | 第二十八条第一項第一号 | 第二十八条第一項第二号 | 第二十八条第一項第三号 | 第二十八条第一項第四号 | 第二十八条第一項第五号 | 第二十八条第一項第六号 | 第二十八条第一項第七号 | 第二十八条第一項第八号 | 第二十八条第二項 | 第二十八条第二項第一号 | 第二十八条第二項第二号 | 第二十八条第二項第三号 | 第二十八条第二項第四号 | 第二十八条第二項第五号 | 第二十八条第二項第六号 | 第二十八条第二項第七号 | 第二十八条第二項第八号 | 第二十九条 | 第二十九条第一項 | 第二十九条第二項 |
|---|---|---

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分			機器名称	機種	申請回	DB区分	SA区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第三十九条第1項第四号	第四十条第1項第一号	第四十条第1項第二号	第四十条第1項第三号	第四十条第1項第四号	第四十一条第1項第一号	第四十一条第1項第二号	第四十一条第1項第三号	第四十一条第1項第四号	第四十二条第1項	第四十二条第2項	第四十三条第1項第一号	第四十三条第1項第二号	第四十三条第1項第三号	第四十三条第1項第四号	第四十四条第1項	第四十五条第1項	第四十六条第1項	第四十七条第1項	第四十七条第2項	第四十七条第3項	第四十八条第1項	第四十九条第1項	第四十九条第2項	第五十条第1項第一号	第五十条第1項第二号	第五十条第1項第三号	第五十条第2項	第五十一条第1項
3412	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	主配管（消火ガス供給系）	主配管	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—	気体：ハロゲン化物消火剤	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3413	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	主配管（消火ガス供給系）	主配管	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—	気体：ハロゲン化物消火剤	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3414	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	主配管（消火ガス供給系）	主配管	②-2	非安重	—	C/—	—	—	気体：二酸化炭素消火剤	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3415	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	主配管（消火ガス供給系）	主配管	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—	気体：ハロゲン化物消火剤 詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3416	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	主配管（消火ガス供給系）	主配管	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—	気体：ハロゲン化物消火剤 詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3417	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	主配管（消火ガス供給系）	主配管	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—	気体：ハロゲン化物消火剤 詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3418	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	主配管（消火ガス供給系）	主配管	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—	気体：ハロゲン化物消火剤 詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3419	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	主配管（消火ガス供給系）	主配管	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—	気体：二酸化炭素	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3420	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	主配管（消火ガス供給系）	主配管	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3421	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	主配管（消火ガス供給系）	主配管	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3422	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	主配管（消火ガス供給系）	主配管	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3423	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	主配管（消火ガス供給系）	主配管	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3424	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	主配管（消火ガス供給系）	主配管	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3425	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	主配管（消火ガス供給系）	主配管	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—	気体：ハロゲン化物消火剤 詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3426	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	主配管（消火ガス供給系）	主配管	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—	気体：ハロゲン化物消火剤 詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3427	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	主配管（消火ガス供給系）	主配管	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—	気体：ハロゲン化物消火剤 詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3428	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	主配管（消火ガス供給系）	主配管	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—	気体：ハロゲン化物消火剤 詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3429	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	主配管（消火ガス供給系）	主配管	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—	気体：ハロゲン化物消火剤 詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3430	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	主配管（消火ガス供給系）	主配管	②-2	非安重	—	C/—	—	—	気体：二酸化炭素	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3431	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	火災区域構造物及び火災区画構造物（低レベル廃棄物処理建屋－低レベル廃棄物処理建屋/第2低レベル廃棄物貯蔵建屋間隔壁－第2低レベル廃棄物貯蔵建屋）	建物・構築物	①	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3432	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	火災区域構造物及び火災区画構造物（之島気質管理建屋）	建物・構築物	①	非安重	—	C/（C）	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3433	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	火災区域構造物及び火災区画構造物（使用済燃料輸送容器管理建屋－使用済燃料受入れ・貯蔵建屋/使用済燃料輸送容器管理建屋間隔壁－使用済燃料受入れ・貯蔵管理建屋／使用済燃料輸送容器管理建屋地下通路－使用済燃料受入れ・貯蔵管理建屋／使用済燃料輸送容器管理建屋（トレーラエリア・除染ホリア）間地下連絡通路）	建物・構築物	①	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3434	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	火災区域構造物及び火災区画構造物（使用済燃料受入れ・貯蔵建屋）	建物・構築物	①	非安重	—	C/（C）	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3435	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	火災区域構造物及び火災区画構造物（使用済燃料受入れ・貯蔵管理建屋）	建物・構築物	①	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3436	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	火災区域構造物及び火災区画構造物（第1低レベル廃棄物貯蔵建屋）	建物・構築物	①	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3437	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	火災区域構造物及び火災区画構造物（第1非常用ディーゼル発電設備重油タンク室）	建物・構築物	①	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3438	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	火災区域構造物及び火災区画構造物（使用済燃料受入れ・貯蔵建屋/使用済燃料受入れ施設及び貯蔵施設用　安全冷却水系冷却塔A基礎間隔壁－使用済燃料受入れ施設及び貯蔵施設用　安全冷却水系冷却塔A基礎／第1低レベル廃棄物貯蔵建屋間隔壁）	建物・構築物	①	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3439	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	火災区域構造物及び火災区画構造物（使用済燃料受入れ施設及び貯蔵施設用　安全冷却水系冷却塔B基礎間隔壁）	建物・構築物	①	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3440	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	火災区域構造物及び火災区画構造物（第1保管庫・貯水所）	建物・構築物	②-2	非安重	—	—/（C）	—	WIX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3441	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	火災区域構造物及び火災区画構造物（第2軽油貯槽）	建物・構築物	②-2	非安重	—	—/（C）	—	WIX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3442	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	火災区域構造物及び火災区画構造物（第2保管庫・貯水所）	建物・構築物	②-2	非安重	—	—/（C）	—	WIX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3443	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	火災区域構造物及び火災区画構造物（第1軽油貯槽）	建物・構築物	②-2	非安重	—	—/（C）	—	WIX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3444	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	火災区域構造物及び火災区画構造物（緊急時対策建屋）	建物・構築物	②-2	非安重	—	C/（C）	—	WIX(再処理主)	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3445	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	火災区域構造物及び火災区画構造物（重油貯槽）	建物・構築物	②-2	非安重	—	C/（C）	—	WIX(再処理主)	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3446	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	火災区域構造物及び火災区画構造物（クラン脱硝建屋/クラン脱硝建屋・クラン酸化物貯蔵建屋間隔壁）	建物・構築物	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3447	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	火災区域構造物及び火災区画構造物（クラン酸化物貯蔵建屋）	建物・構築物	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3448	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	火災区域構造物及び火災区画構造物（クラン・プルトニウム混合脱硝建屋）	建物・構築物	②-2	非安重	—	C/（C）	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3449	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	火災区域構造物及び火災区画構造物（クラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋）	建物・構築物	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3450	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	火災区域構造物及び火災区画構造物（高レベル廃液ガラス固化建屋）	建物・構築物	②-2	非安重	—	C/（C）	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3451	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	火災区域構造物及び火災区画構造物（第1ガラス固化体貯蔵建屋間隔壁－高レベル廃液ガラス固化建屋/第1ガラス固化体貯蔵建屋間隔壁－高レベル廃液ガラス固化建屋）	建物・構築物	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3452	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	火災区域構造物及び火災区画構造物（分析建屋）	建物・構築物	②-2	非安重	—	C/（C）	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | 設備区分 | | 機器名称 | 機種 | 申請回 | DB区分 | SA区分 | 耐震設計 | 兼用（主従） | 共用（主従） | 備考 | 第四条第一項 | 第四条第二項 | 第四条第三項 | 第五条第一項 | 第六条第一項 | 第六条第二項 | 第六条第三項 | 第七条第一項 | 第八条第一項 | 第八条第二項 | 第八条第三項 | 第九条第一項 | 第十条第一項 | 第十条第一項第一号 | 第十条第一項第二号 | 第十条第一項第三号 | 第十条第一項第四号 | 第十条第一項第五号 | 第十条第一項第六号 | 第十条第一項第七号 | 第十条第一項第八号 | 第十条第一項第九号イ | 第十条第一項第九号ロ | 第十条第一項第九号ハ | 第十条第一項第九号ニ | 第十条第一項第九号ホ | 第十条第一項第九号ヘ | 第十条第一項第九号ト | 第十条第一項第九号チ | 第十条第一項第九号リ | 第十条第一項第九号ヌ | 第十条第一項第九号ル | 第十条第一項第九号ヲ | 第十条第一項第九号ワ | 第十条第一項第九号カ | 第十条第一項第九号ヨ | 第十条第一項第九号タ | 第十条第一項第九号レ | 第十条第一項第九号ソ | 第十条第一項第九号ツ | 第十条第一項第九号ネ | 第十条第一項第九号ナ | 第十条第一項第九号ラ | 第十条第一項第九号ム | 第十条第一項第九号ウ | 第十条第一項第九号ヰ | 第十条第一項第九号ノ | 第十条第一項第九号オ | 第十条第一項第九号ク | 第十条第一項第九号ヤ | 第十条第一項第九号マ | 第十条第一項第九号ケ | 第十条第一項第九号フ | 第十条第一項第九号コ | 第十条第一項第九号エ | 第十条第一項第九号テ | 第十条第一項第九号ア | 第十条第一項第九号サ | 第十条第一項第九号キ | 第十条第一項第九号ユ | 第十条第一項第九号メ | 第十条第一項第九号ミ | 第十条第一項第九号シ | 第十条第一項第九号ヒ | 第十条第一項第九号モ | 第十条第一項第九号セ | 第十条第一項第九号ス | 第十条第一項第九号ン | 第十条第一項第九号ゐ | 第十条第一項第九号ゑ | 第十条第一項第九号ヴ | 第十条第一項第九号ヵ | 第十条第一項第九号ヶ | 第十条第一項第九号ヽ | 第十条第一項第九号ゝ | 第十条第一項第九号ゞ | 第十条第一項第九号ゟ | 第十条第一項第九号ヿ | 第十条第一項第九号ㇰ | 第十条第一項第九号ㇱ | 第十条第一項第九号ㇲ | 第十条第一項第九号ㇳ | 第十条第一項第九号ㇴ | 第十条第一項第九号ㇵ | 第十条第一項第九号ㇶ | 第十条第一項第九号ㇷ | 第十条第一項第九号ㇸ | 第十条第一項第九号ㇹ | 第十条第一項第九号ㇺ | 第十条第一項第九号ㇻ | 第十条第一項第九号ㇼ | 第十条第一項第九号ㇽ | 第十条第一項第九号ㇾ | 第十条第一項第九号ㇿ | 第十条第一項第九号㇀ | 第十条第一項第九号㇁ | 第十条第一項第九号㇂ | 第十条第一項第九号㇃ | 第十条第一項第九号㇄ | 第十条第一項第九号㇅ | 第十条第一項第九号㇆ | 第十条第一項第九号㇇ | 第十条第一項第九号㇈ | 第十条第一項第九号㇉ | 第十条第一項第九号㇊ | 第十条第一項第九号㇋ | 第十条第一項第九号㇌ | 第十条第一項第九号㇍ | 第十条第一項第九号㇎ | 第十条第一項第九号㇏ | 第十条第一項第九号㇐ | 第十条第一項第九号㇑ | 第十条第一項第九号㇒ | 第十条第一項第九号㇓ | 第十条第一項第九号㇔ | 第十条第一項第九号㇕ | 第十条第一項第九号㇖ | 第十条第一項第九号㇗ | 第十条第一項第九号㇘ | 第十条第一項第九号㇙ | 第十条第一項第九号㇚ | 第十条第一項第九号㇛ | 第十条第一項第九号㇜ | 第十条第一項第九号㇝ | 第十条第一項第九号㇞ | 第十条第一項第九号㇟ | 第十条第一項第九号㇠ | 第十条第一項第九号㇡ | 第十条第一項第九号㇢ | 第十条第一項第九号㇣ | 第十条第一項第九号㇤ | 第十条第一項第九号㇥ | 第十条第一項第九号㇦ | 第十条第一項第九号㇧ | 第十条第一項第九号㇨ | 第十条第一項第九号㇩ | 第十条第一項第九号㇪ | 第十条第一項第九号㇫ | 第十条第一項第九号㇬ | 第十条第一項第九号㇭ | 第十条第一項第九号㇮ | 第十条第一項第九号㇯ | 第十条第一項第九号ㇰ | 第十条第一項第九号ㇱ | 第十条第一項第九号ㇲ | 第十条第一項第九号ㇳ | 第十条第一項第九号ㇴ | 第十条第一項第九号ㇵ | 第十条第一項第九号ㇶ | 第十条第一項第九号ㇷ | 第十条第一項第九号ㇸ | 第十条第一項第九号ㇹ | 第十条第一項第九号ㇺ | 第十条第一項第九号ㇻ | 第十条第一項第九号ㇼ | 第十条第一項第九号ㇽ | 第十条第一項第九号ㇾ | 第十条第一項第九号ㇿ | 第十条第一項第九号㈀ | 第十条第一項第九号㈁ | 第十条第一項第九号㈂ | 第十条第一項第九号㈃ | 第十条第一項第九号㈄ | 第十条第一項第九号㈅ | 第十条第一項第九号㈆ | 第十条第一項第九号㈇ | 第十条第一項第九号㈈ | 第十条第一項第九号㈉ | 第十条第一項第九号㈊ | 第十条第一項第九号㈋ | 第十条第一項第九号㈌ | 第十条第一項第九号㈍ | 第十条第一項第九号㈎ | 第十条第一項第九号㈏ | 第十条第一項第九号㈐ | 第十条第一項第九号㈑ | 第十条第一項第九号㈒ | 第十条第一項第九号㈓ | 第十条第一項第九号㈔ | 第十条第一項第九号㈕ | 第十条第一項第九号㈖ | 第十条第一項第九号㈗ | 第十条第一項第九号㈘ | 第十条第一項第九号㈙ | 第十条第一項第九号㈚ | 第十条第一項第九号㈛ | 第十条第一項第九号㈜ | 第十条第一項第九号㈝ | 第十条第一項第九号㈞ | 第十条第一項第九号㈟ | 第十条第一項第九号㈠ | 第十条第一項第九号㈡ | 第十条第一項第九号㈢ | 第十条第一項第九号㈣ | 第十条第一項第九号㈤ | 第十条第一項第九号㈥ | 第十条第一項第九号㈦ | 第十条第一項第九号㈧ | 第十条第一項第九号㈨ | 第十条第一項第九号㈩ | 第十条第一項第九号⑴ | 第十条第一項第九号⑵ | 第十条第一項第九号⑶ | 第十条第一項第九号⑷ | 第十条第一項第九号⑸ | 第十条第一項第九号⑹ | 第十条第一項第九号⑺ | 第十条第一項第九号⑻ | 第十条第一項第九号⑼ | 第十条第一項第九号⑽ | 第十条第一項第九号⑾ | 第十条第一項第九号⑿ | 第十条第一項第九号⒀ | 第十条第一項第九号⒁ | 第十条第一項第九号⒂ | 第十条第一項第九号⒃ | 第十条第一項第九号⒄ | 第十条第一項第九号⒅ | 第十条第一項第九号⒆ | 第十条第一項第九号⒇ | 第十条第一項第九号(1) | 第十条第一項第九号(2) | 第十条第一項第九号(3) | 第十条第一項第九号(4) | 第十条第一項第九号(5) | 第十条第一項第九号(6) | 第十条第一項第九号(7) | 第十条第一項第九号(8) | 第十条第一項第九号(9) | 第十条第一項第九号(10) | 第十条第一項第九号(11) | 第十条第一項第九号(12) | 第十条第一項第九号(13) | 第十条第一項第九号(14) | 第十条第一項第九号(15) | 第十条第一項第九号(16) | 第十条第一項第九号(17) | 第十条第一項第九号(18) | 第十条第一項第九号(19) | 第十条第一項第九号(20) |

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分		機器名称	種類	申請回	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考
3413	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	火災区域構造物及び火災区画構造物（引離壁扉）	建物・構築物	②-2	非安重	—	C/（C）	—	—
3414	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	火災区域構造物及び火災区画構造物（前処理建屋）	建物・構築物	②-2	非安重	—	C/（C）	—	—
3447	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	火災区域構造物及び火災区画構造物（ハル・エンドピース貯蔵建屋）	建物・構築物	②-2	非安重	—	C/—	—	—
3456	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	火災区域構造物及び火災区画構造物（制御建屋）	建物・構築物	②-2	非安重	—	C/（C）	—	—
3457	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	火災区域構造物及び火災区画構造物（前処理建屋/分離建屋/精製建屋/高レベル廃液ガラス固化建屋/プランプルトニウム混合脱硝建屋/制御建屋/非常用電源建屋/冷却水設備の安全冷却水系/主排気筒/主排気筒管理建屋開放部並一般性燃料建屋/分離建屋-精製建屋-高レベル廃液ガラス固化建屋-プランプルトニウム混合脱硝建屋-制御建屋/一般燃料建屋/非常用電源建屋/冷却水設備の安全冷却水系/主排気筒/主排気筒管理建屋）	建物・構築物	②-2	非安重	—	C/（C）	—	—
3458	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	火災区域構造物及び火災区画構造物（分離建屋/精製建屋/ウラン脱硝建屋/プランプルトニウム混合脱硝建屋/低レベル廃液処理建屋/低レベル廃棄物処理建屋/分析建屋開放部並一分離建屋-精製建屋-ウラン脱硝建屋-プランプルトニウム混合脱硝建屋-低レベル廃液処理建屋-低レベル廃棄物処理建屋-分析建屋）	建物・構築物	②-2	非安重	—	C/—	—	—
3459	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	火災区域構造物及び火災区画構造物（分離建屋/高レベル廃液ガラス固化建屋開放部並一分離建屋-高レベル廃液ガラス固化建屋）	建物・構築物	②-2	非安重	—	C/—	—	—
3466	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	火災区域構造物及び火災区画構造物（精製建屋/ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋開放部並一分離建屋-ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋）	建物・構築物	②-2	非安重	—	C/—	—	—
3465	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	火災区域構造物及び火災区画構造物（精製建屋/ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋）	建物・構築物	②-2	非安重	—	C/—	—	—
3467	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	火災区域構造物及び火災区画構造物（非常用電源建屋）	建物・構築物	②-2	非安重	—	C/—	—	—
3468	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	火災区域構造物及び火災区画構造物（出入管理建屋）	建物・構築物	②-2	非安重	—	C/—	—	—
3469	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	火災区域構造物及び火災区画構造物（チャンネルボックス・バーナブルポイズン処理建屋）	建物・構築物	②-2	非安重	—	C/—	—	—
3470	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	火災区域構造物及び火災区画構造物（主排気筒管理建屋）	建物・構築物	②-2	非安重	—	C/（C）	—	—
3476	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	火災区域構造物及び火災区画構造物（特別管理室）	建物・構築物	②-2	非安重	—	C/（C）	—	—
3477	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	火災区域構造物及び火災区画構造物（低レベル廃棄物処理建屋）	建物・構築物	②-2	非安重	—	C/—	—	—
3468	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	屋内消火栓設備	—	①	非安重	—	C/—	—	E（再処理主）
3469	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	蓄電池内蔵型照明	—	①	非安重	—	C/—	—	—
3470	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	二酸化炭素消火器	—	①	非安重	—	—/—	—	—
3471	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	粉末消火器	—	①	非安重	—	—/—	—	E（再処理主）
3472	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	二酸化炭素消火器	—	①	非安重	—	—/—	—	—
3473	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	粉末消火器	—	①	非安重	—	—/—	—	—
3474	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	炎感知器（赤外線式（防水型、防爆型））	—	①	非安重	—	C-2/—	—	—
3475	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	炎感知器	—	①	非安重	—	C-2/—	—	—
3476	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	炎感知器	—	①	非安重	—	C-2/—	—	—
3477	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	煙感知器	—	①	非安重	—	C-2/—	—	—
3478	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	煙感知器	—	①	非安重	—	C-2/—	—	—
3479	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	煙感知器	—	①	非安重	—	C-2/—	—	—
3480	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	屋内消火栓設備	—	①	非安重	—	C/—	—	—
3481	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	屋内消火栓設備	—	①	非安重	—	C/—	—	—
3482	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	屋内消火栓設備	—	①	非安重	—	C/—	—	—
3483	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	屋内消火栓設備	—	①	非安重	—	C/—	—	—
3484	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	屋内消火栓設備	—	①	非安重	—	C/—	—	—
3485	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	屋内消火栓設備	—	①	非安重	—	C/—	—	—
3486	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	火災受信器盤（火災監視盤）	—	①	非安重	—	C-2/—	—	詳細設計中（注16）
3487	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	炎感知器（赤外線式（防水型、防爆型））	—	①	非安重	—	C-2/—	—	—
3488	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	水素漏えい検知器（蓄電池用）	—	①	非安重	—	C/—	—	—
3489	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	水素漏えい検知器（蓄電池用）	—	①	非安重	—	C/—	—	—
3490	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	蓄電池内蔵型照明	—	①	非安重	—	C/—	—	—
3491	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	蓄電池内蔵型照明	—	①	非安重	—	C/—	—	—
3492	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	蓄電池内蔵型照明	—	①	非安重	—	C/—	—	—
3493	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	蓄電池内蔵型照明	—	①	非安重	—	C/—	—	—
3494	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	蓄電池内蔵型照明	—	①	非安重	—	C/—	—	—
3495	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	蓄電池内蔵型照明	—	①	非安重	—	C/—	—	—
3496	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	二酸化炭素消火器	—	①	非安重	—	—/—	—	—
3497	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	熱感知カメラ（サーモカメラ）	—	①	非安重	—	C-2/—	—	—
3498	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	熱感知器（熱電対（防爆型））	—	①	非安重	—	C-2/—	—	—
3499	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	熱感知器	—	①	非安重	—	C-2/—	—	—
3500	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	熱感知器	—	①	非安重	—	C-2/—	—	—
3501	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	熱感知器	—	①	非安重	—	C-2/—	—	—
3502	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	粉末消火器	—	①	非安重	—	—/—	—	—
3503	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	粉末消火器	—	①	非安重	—	—/—	—	—
3504	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	粉末消火器	—	①	非安重	—	—/—	—	—
3505	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	粉末消火器	—	①	非安重	—	—/—	—	—
3506	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	粉末消火器	—	①	非安重	—	—/—	—	—
3507	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	粉末消火器	—	①	非安重	—	—/—	—	—
3508	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	粉末消火器	—	①	非安重	—	—/—	—	—
3509	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	排煙設備	—	①	非安重	—	C/—	—	—
3510	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	防火ダンパ	—	①	非安重	—	C/—	—	—
3511	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	防火ダンパ	—	①	非安重	—	C/—	—	—
3512	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	防火ダンパ	—	①	非安重	—	C/—	—	—
3513	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	圧力調整用消火ポンプ	—	①-②-2	非安重	—	C/—	—	E,WSC（再処理主）
3514	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	炎感知器（赤外線式（防水型、防爆型））	—	②-2	非安重	—	—/C-2	—	WSC（再処理主）
3515	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	熱感知器（熱電対（防爆型））	—	②-2	非安重	—	—/C-2	—	WSC（再処理主）
3516	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	粉末消火器	—	②-2	非安重	—	—/—	—	WSC（再処理主）
3517	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	煙感知器	—	②-2	非安重	—	C-2/—	—	WSC（再処理主）
3518	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	屋内消火栓設備	—	②-2	非安重	—	C/—	—	WSC（再処理主）

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | | 設備区分 | | | 機器名称 | 種類 | 申請回 | ＤＢ区分 | ＳＡ区分 | 耐震設計 | 兼用（主従） | 共用（主従） | 備考 | 第二十九条第一項第四号 | 第四十条第一項第一号 | 第四十条第一項第二号 | 第四十条第一項第四号 | 第四十一条第一項第一号 | 第四十一条第一項第二号 | 第四十一条第一項第三号 | 第四十一条第一項第四号 | 第四十二条第一項第一号 | 第四十二条第一項第二号 | 第四十二条第一項第三号 | 第四十二条第一項第四号 | 第四十二条第二項第一号イ | 第四十二条第二項第一号ロ | 第四十二条第二項第一号ハ | 第四十二条第二項第一号ニ | 第四十二条第二項第一号ホ | 第四十二条第二項第一号ヘ | 第四十二条第二項第一号ト | 第四十二条第二項第一号チ | 第四十二条第二項第一号リ | 第四十二条第二項第一号ヌ | 第四十二条第二項第一号ル | 第四十二条第二項第一号ヲ | 第四十二条第二項第一号ワ | 第四十二条第二項第一号カ | 第四十二条第二項第一号ヨ | 第四十二条第二項第一号タ | 第四十二条第二項第一号レ | 第四十二条第二項第一号ソ | 第四十二条第二項第一号ツ | 第四十二条第二項第一号ネ | 第四十二条第二項第一号ナ | 第四十二条第二項第一号ラ | 第四十二条第二項第一号ム | 第四十二条第二項第一号ウ | 第四十二条第二項第一号ヰ | 第四十二条第二項第一号ノ | 第四十二条第二項第一号オ | 第四十二条第二項第一号ク | 第四十二条第二項第一号ヤ | 第四十二条第二項第一号マ | 第四十二条第二項第一号ケ | 第四十二条第二項第一号フ | 第四十二条第二項第一号コ | 第四十二条第二項第一号エ | 第四十二条第二項第一号テ | 第四十二条第二項第一号ア | 第四十二条第二項第一号サ | 第四十二条第二項第一号キ | 第四十二条第二項第一号ユ | 第四十二条第二項第一号メ | 第四十二条第二項第一号ミ | 第四十二条第二項第一号シ | 第四十二条第二項第一号ヱ | 第四十二条第二項第一号ヒ | 第四十二条第二項第一号モ | 第四十二条第二項第一号セ | 第四十二条第二項第一号ス | 第四十二条第二項第一号ン | 第四十二条第二項第一号ゴ | 第四十二条第二項第一号ベ | 第四十二条第二項第一号ガ | 第四十二条第二項第一号ゼ | 第四十二条第二項第一号ダ | 第四十二条第二項第一号ヂ | 第四十二条第二項第一号ヅ | 第四十二条第二項第一号デ | 第四十二条第二項第一号ド | 第四十二条第二項第一号バ | 第四十二条第二項第一号ビ | 第四十二条第二項第一号ブ | 第四十二条第二項第一号プ | 第四十二条第二項第一号ペ | 第四十二条第二項第一号ポ | 第四十二条第二項第一号ヴ | 第四十二条第二項第一号ヷ | 第四十二条第二項第一号ヸ | 第四十二条第二項第一号ヹ | 第四十二条第二項第一号ヺ | 第四十二条第二項第一号ヽ | 第四十二条第二項第一号ヾ | 第四十二条第二項第一号ゝ | 第四十二条第二項第一号ゞ | 第四十二条第二項第一号ー | 第四十二条第二項第一号ヿ | 第四十二条第二項第一号ㇰ | 第四十二条第二項第一号ㇱ | 第四十二条第二項第一号ㇲ | 第四十二条第二項第一号ㇳ | 第四十二条第二項第一号ㇴ | 第四十二条第二項第一号ㇵ | 第四十二条第二項第一号ㇶ | 第四十二条第二項第一号ㇷ | 第四十二条第二項第一号ㇸ | 第四十二条第二項第一号ㇹ | 第四十二条第二項第一号ㇺ | 第四十二条第二項第一号ㇻ | 第四十二条第二項第一号ㇼ | 第四十二条第二項第一号ㇽ | 第四十二条第二項第一号ㇾ | 第四十二条第二項第一号ㇿ | 第四十二条第二項第一号㇀ | 第四十二条第二項第一号㇁ | 第四十二条第二項第一号㇂ | 第四十二条第二項第一号㇃ | 第四十二条第二項第一号㇄ | 第四十二条第二項第一号㇅ | 第四十二条第二項第一号㇆ | 第四十二条第二項第一号㇇ | 第四十二条第二項第一号㇈ | 第四十二条第二項第一号㇉ | 第四十二条第二項第一号㇊ | 第四十二条第二項第一号㇋ | 第四十二条第二項第一号㇌ | 第四十二条第二項第一号㇍ | 第四十二条第二項第一号㇎ | 第四十二条第二項第一号㇏ | 第四十二条第二項第一号㇐ | 第四十二条第二項第一号㇑ | 第四十二条第二項第一号㇒ | 第四十二条第二項第一号㇓ | 第四十二条第二項第一号㇔ | 第四十二条第二項第一号㇕ | 第四十二条第二項第一号㇖ | 第四十二条第二項第一号㇗ | 第四十二条第二項第一号㇘ | 第四十二条第二項第一号㇙ | 第四十二条第二項第一号㇚ | 第四十二条第二項第一号㇛ | 第四十二条第二項第一号㇜ | 第四十二条第二項第一号㇝ | 第四十二条第二項第一号㇞ | 第四十二条第二項第一号㇟ | 第四十二条第二項第一号㇠ | 第四十二条第二項第一号㇡ | 第四十二条第二項第一号㇢ | 第四十二条第二項第一号㇣ | 第四十二条第二項第一号㇤ | 第四十二条第二項第一号㇥ | 第四十二条第二項第一号㇦ | 第四十二条第二項第一号㇧ | 第四十二条第二項第一号㇨ | 第四十二条第二項第一号㇩ | 第四十二条第二項第一号㇪ | 第四十二条第二項第一号㇫ | 第四十二条第二項第一号㇬ | 第四十二条第二項第一号㇭ | 第四十二条第二項第一号㇮ | 第四十二条第二項第一号㇯ | 第四十二条第二項第一号ㇰ | 第四十二条第二項第一号ㇱ | 第四十二条第二項第一号ㇲ | 第四十二条第二項第一号ㇳ | 第四十二条第二項第一号ㇴ | 第四十二条第二項第一号ㇵ | 第四十二条第二項第一号ㇶ | 第四十二条第二項第一号ㇷ | 第四十二条第二項第一号ㇸ | 第四十二条第二項第一号ㇹ | 第四十二条第二項第一号ㇺ | 第四十二条第二項第一号ㇻ | 第四十二条第二項第一号ㇼ | 第四十二条第二項第一号ㇽ | 第四十二条第二項第一号ㇾ | 第四十二条第二項第一号ㇿ | 第四十二条第二項第一号㈀ | 第四十二条第二項第一号㈁ | 第四十二条第二項第一号㈂ | 第四十二条第二項第一号㈃ | 第四十二条第二項第一号㈄ | 第四十二条第二項第一号㈅ | 第四十二条第二項第一号㈆ | 第四十二条第二項第一号㈇ | 第四十二条第二項第一号㈈ | 第四十二条第二項第一号㈉ | 第四十二条第二項第一号㈊ | 第四十二条第二項第一号㈋ | 第四十二条第二項第一号㈌ | 第四十二条第二項第一号㈍ | 第四十二条第二項第一号㈎ | 第四十二条第二項第一号㈏ | 第四十二条第二項第一号㈐ | 第四十二条第二項第一号㈑ | 第四十二条第二項第一号㈒ | 第四十二条第二項第一号㈓ | 第四十二条第二項第一号㈔ | 第四十二条第二項第一号㈕ | 第四十二条第二項第一号㈖ | 第四十二条第二項第一号㈗ | 第四十二条第二項第一号㈘ | 第四十二条第二項第一号㈙ | 第四十二条第二項第一号㈚ | 第四十二条第二項第一号㈛ | 第四十二条第二項第一号㈜ | 第四十二条第二項第一号㈝ | 第四十二条第二項第一号㈞ | 第四十二条第二項第一号㈟ | 第四十二条第二項第一号㈠ | 第四十二条第二項第一号㈡ | 第四十二条第二項第一号㈢ | 第四十二条第二項第一号㈣ | 第四十二条第二項第一号㈤ | 第四十二条第二項第一号㈥ | 第四十二条第二項第一号㈦ | 第四十二条第二項第一号㈧ | 第四十二条第二項第一号㈨ | 第四十二条第二項第一号㈩ | 第四十二条第二項第一号⑴ | 第四十二条第二項第一号⑵ | 第四十二条第二項第一号⑶ | 第四十二条第二項第一号⑷ | 第四十二条第二項第一号⑸ | 第四十二条第二項第一号⑹ | 第四十二条第二項第一号⑺ | 第四十二条第二項第一号⑻ | 第四十二条第二項第一号⑼ | 第四十二条第二項第一号⑽ | 第四十二条第二項第一号⑾ | 第四十二条第二項第一号⑿ | 第四十二条第二項第一号⒀ | 第四十二条第二項第一号⒁ | 第四十二条第二項第一号⒂ | 第四十二条第二項第一号⒃ | 第四十二条第二項第一号⒄ | 第四十二条第二項第一号⒅ | 第四十二条第二項第一号⒆ | 第四十二条第二項第一号⒇ | 第四十二条第二項第一号㉑ | 第四十二条第二項第一号㉒ | 第四十二条第二項第一号㉓ | 第四十二条第二項第一号㉔ | 第四十二条第二項第一号㉕ | 第四十二条第二項第一号㉖ | 第四十二条第二項第一号㉗ | 第四十二条第二項第一号㉘ | 第四十二条第二項第一号㉙ | 第四十二条第二項第一号㉚ | 第四十二条第二項第一号㉛ | 第四十二条第二項第一号㉜ | 第四十二条第二項第一号㉝ | 第四十二条第二項第一号㉞ | 第四十二条第二項第一号㉟ | 第四十二条第二項第一号㊱ | 第四十二条第二項第一号㊲ | 第四十二条第二項第一号㊳ | 第四十二条第二項第一号㊴ | 第四十二条第二項第一号㊵ | 第四十二条第二項第一号㊶ | 第四十二条第二項第一号㊷ | 第四十二条第二項第一号㊸ | 第四十二条第二項第一号㊹ | 第四十二条第二項第一号㊺ | 第四十二条第二項第一号㊻ | 第四十二条第二項第一号㊼ | 第四十二条第二項第一号㊽ | 第四十二条第二項第一号㊾ | 第四十二条第二項第一号㊿ | 第四十二条第二項第一号 | 第四十二条第二項第一号 | 第四十二条第二項第一号

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | 設備区分 | | 機器名称 | 種類 | 申請回 | ＤＢ区分 | ＳＡ区分 | 耐震設計 | 兼用（主従） | 共用（主従） | 備考 | 第四条第一項 | 第四条第二項 | 第四条第三項 | 第五条第一項 | 第六条第一項 | 第六条第二項 | 第七条第一項 | 第八条第一項 | 第八条第二項 | 第八条第三項 | 第九条第一項 | 第十条第一項 | 第十条第一項第一号 | 第十条第一項第二号 | 第十条第一項第三号 | 第十条第一項第四号 | 第十条第一項第五号 | 第十条第一項第六号 | 第十条第一項第七号 | 第十条第一項第八号 | 第十条第一項第九号 | 第十条第一項第十号 | 第十条第一項第十一号 | 第十条第一項第十二号 | 第十条第一項第十三号 | 第十条第一項第十四号 | 第十条第一項第十五号 | 第十条第一項第十六号 | 第十条第一項第十七号 | 第十条第一項第十八号 | 第十条第一項第十九号 | 第十条第一項第二十号 | 第十一条第一項 | 第十二条第一項 | 第十二条第一項第一号 | 第十二条第一項第二号 | 第十二条第一項第三号 | 第十二条第一項第四号 | 第十二条第一項第五号 | 第十三条第一項 | 第十三条第一項第一号 | 第十三条第一項第二号 | 第十四条第一項 | 第十四条第一項第一号 | 第十四条第一項第二号 | 第十五条第一項 | 第十五条第一項第一号 | 第十五条第一項第二号 | 第十五条第一項第三号 | 第十五条第一項第四号 | 第十五条第一項第五号 | 第十五条第一項第六号 | 第十五条第一項第七号 | 第十五条第一項第八号 | 第十五条第一項第九号 | 第十五条第一項第十号 | 第十五条第一項第十一号 | 第十五条第一項第十二号 | 第十五条第一項第十三号 | 第十五条第一項第十四号 | 第十五条第一項第十五号 | 第十五条第一項第十六号 | 第十五条第一項第十七号 | 第十五条第一項第十八号 | 第十五条第一項第十九号 | 第十五条第一項第二十号 | 第十五条第一項第二十一号 | 第十五条第一項第二十二号 | 第十五条第一項第二十三号 | 第十五条第一項第二十四号 | 第十五条第一項第二十五号 | 第十五条第一項第二十六号 | 第十五条第一項第二十七号 | 第十五条第一項第二十八号 | 第十五条第一項第二十九号 | 第十五条第一項第三十号 | 第十五条第一項第三十一号 | 第十五条第一項第三十二号 | 第十五条第一項第三十三号 | 第十五条第一項第三十四号 | 第十五条第一項第三十五号 | 第十五条第一項第三十六号 | 第十五条第一項第三十七号 | 第十五条第一項第三十八号 | 第十五条第一項第三十九号 | 第十五条第一項第四十号 | 第十五条第一項第四十一号 | 第十五条第一項第四十二号 | 第十五条第一項第四十三号 | 第十五条第一項第四十四号 | 第十五条第一項第四十五号 | 第十五条第一項第四十六号 | 第十五条第一項第四十七号 | 第十五条第一項第四十八号 | 第十五条第一項第四十九号 | 第十五条第一項第五十号 | 第十五条第一項第五十一号 | 第十五条第一項第五十二号 | 第十五条第一項第五十三号 | 第十五条第一項第五十四号 | 第十五条第一項第五十五号 | 第十五条第一項第五十六号 | 第十五条第一項第五十七号 | 第十五条第一項第五十八号 | 第十五条第一項第五十九号 | 第十五条第一項第六十号 | 第十五条第一項第六十一号 | 第十五条第一項第六十二号 | 第十五条第一項第六十三号 | 第十五条第一項第六十四号 | 第十五条第一項第六十五号 | 第十五条第一項第六十六号 | 第十五条第一項第六十七号 | 第十五条第一項第六十八号 | 第十五条第一項第六十九号 | 第十五条第一項第七十号 | 第十五条第一項第七十一号 | 第十五条第一項第七十二号 | 第十五条第一項第七十三号 | 第十五条第一項第七十四号 | 第十五条第一項第七十五号 | 第十五条第一項第七十六号 | 第十五条第一項第七十七号 | 第十五条第一項第七十八号 | 第十五条第一項第七十九号 | 第十五条第一項第八十号 | 第十五条第一項第八十一号 | 第十五条第一項第八十二号 | 第十五条第一項第八十三号 | 第十五条第一項第八十四号 | 第十五条第一項第八十五号 | 第十五条第一項第八十六号 | 第十五条第一項第八十七号 | 第十五条第一項第八十八号 | 第十五条第一項第八十九号 | 第十五条第一項第九十号 | 第十五条第一項第九十一号 | 第十五条第一項第九十二号 | 第十五条第一項第九十三号 | 第十五条第一項第九十四号 | 第十五条第一項第九十五号 | 第十五条第一項第九十六号 | 第十五条第一項第九十七号 | 第十五条第一項第九十八号 | 第十五条第一項第九十九号 | 第十五条第一項第百号 | 第十五条第一項第百一号 | 第十五条第一項第百二号 | 第十五条第一項第百三号 | 第十五条第一項第百四号 | 第十五条第一項第百五号 | 第十五条第一項第百六号 | 第十五条第一項第百七号 | 第十五条第一項第百八号 | 第十五条第一項第百九号 | 第十五条第一項第百十号 | 第十五条第一項第百十一号 | 第十五条第一項第百十二号 | 第十五条第一項第百十三号 | 第十五条第一項第百十四号 | 第十五条第一項第百十五号 | 第十五条第一項第百十六号 | 第十五条第一項第百十七号 | 第十五条第一項第百十八号 | 第十五条第一項第百十九号 | 第十五条第一項第百二十号 | 第十五条第一項第百二十一号 | 第十五条第一項第百二十二号 | 第十五条第一項第百二十三号 | 第十五条第一項第百二十四号 | 第十五条第一項第百二十五号 | 第十五条第一項第百二十六号 | 第十五条第一項第百二十七号 | 第十五条第一項第百二十八号 | 第十五条第一項第百二十九号 | 第十五条第一項第百三十号 | 第十五条第一項第百三十一号 | 第十五条第一項第百三十二号 | 第十五条第一項第百三十三号 | 第十五条第一項第百三十四号 | 第十五条第一項第百三十五号 | 第十五条第一項第百三十六号 | 第十五条第一項第百三十七号 | 第十五条第一項第百三十八号 | 第十五条第一項第百三十九号 | 第十五条第一項第百四十号 | 第十五条第一項第百四十一号 | 第十五条第一項第百四十二号 | 第十五条第一項第百四十三号 | 第十五条第一項第百四十四号 | 第十五条第一項第百四十五号 | 第十五条第一項第百四十六号 | 第十五条第一項第百四十七号 | 第十五条第一項第百四十八号 | 第十五条第一項第百四十九号 | 第十五条第一項第百五十号 | 第十五条第一項第百五十一号 | 第十五条第一項第百五十二号 | 第十五条第一項第百五十三号 | 第十五条第一項第百五十四号 | 第十五条第一項第百五十五号 | 第十五条第一項第百五十六号 | 第十五条第一項第百五十七号 | 第十五条第一項第百五十八号 | 第十五条第一項第百五十九号 | 第十五条第一項第百六十号 | 第十五条第一項第百六十一号 | 第十五条第一項第百六十二号 | 第十五条第一項第百六十三号 | 第十五条第一項第百六十四号 | 第十五条第一項第百六十五号 | 第十五条第一項第百六十六号 | 第十五条第一項第百六十七号 | 第十五条第一項第百六十八号 | 第十五条第一項第百六十九号 | 第十五条第一項第百七十号 | 第十五条第一項第百七十一号 | 第十五条第一項第百七十二号 | 第十五条第一項第百七十三号 | 第十五条第一項第百七十四号 | 第十五条第一項第百七十五号 | 第十五条第一項第百七十六号 | 第十五条第一項第百七十七号 | 第十五条第一項第百七十八号 | 第十五条第一項第百七十九号 | 第十五条第一項第百八十号 | 第十五条第一項第百八十一号 | 第十五条第一項第百八十二号 | 第十五条第一項第百八十三号 | 第十五条第一項第百八十四号 | 第十五条第一項第百八十五号 | 第十五条第一項第百八十六号 | 第十五条第一項第百八十七号 | 第十五条第一項第百八十八号 | 第十五条第一項第百八十九号 | 第十五条第一項第百九十号 | 第十五条第一項第百九十一号 | 第十五条第一項第百九十二号 | 第十五条第一項第百九十三号 | 第十五条第一項第百九十四号 | 第十五条第一項第百九十五号 | 第十五条第一項第百九十六号 | 第十五条第一項第百九十七号 | 第十五条第一項第百九十八号 | 第十五条第一項第百九十九号 | 第十五条第一項第二百号 | 第十五条第一項第二百一号 | 第十五条第一項第二百二号 | 第十五条第一項第二百三号 | 第十五条第一項第二百四号 | 第十五条第一項第二百五号 | 第十五条第一項第二百六号 | 第十五条第一項第二百七号 | 第十五条第一項第二百八号 | 第十五条第一項第二百九号 | 第十五条第一項第二百十号 | 第十五条第一項第二百十一号 | 第十五条第一項第二百十二号 | 第十五条第一項第二百十三号 | 第十五条第一項第二百十四号 | 第十五条第一項第二百十五号 | 第十五条第一項第二百十六号 | 第十五条第一項第二百十七号 | 第十五条第一項第二百十八号 | 第十五条第一項第二百十九号 | 第十五条第一項第二百二十号 | 第十五条第一項第二百二十一号 | 第十五条第一項第二百二十二号 | 第十五条第一項第二百二十三号 | 第十五条第一項第二百二十四号 | 第十五条第一項第二百二十五号 | 第十五条第一項第二百二十六号 | 第十五条第一項第二百二十七号 | 第十五条第一項第二百二十八号 | 第十五条第一項第二百二十九号 | 第十五条第一項第二百三十号 | 第十五条第一項第二百三十一号 | 第十五条第一項第二百三十二号 | 第十五条第一項第二百三十三号 | 第十五条第一項第二百三十四号 | 第十五条第一項第二百三十五号 | 第十五条第一項第二百三十六号 | 第十五条第一項第二百三十七号 | 第十五条第一項第二百三十八号 | 第十五条第一項第二百三十九号 | 第十五条第一項第二百四十号 | 第十五条第一項第二百四十一号 | 第十五条第一項第二百四十二号 | 第十五条第一項第二百四十三号 | 第十五条第一項第二百四十四号 | 第十五条第一項第二百四十五号 | 第十五条第一項第二百四十六号 | 第十五条第一項第二百四十七号 | 第十五条第一項第二百四十八号 | 第十五条第一項第二百四十九号 | 第十五条第一項第二百五十号 | 第十五条第一項第二百五十一号 | 第十五条第一項第二百五十二号 | 第十五条第一項第二百五十三号 | 第十五条第一項第二百五十四号 | 第十五条第一項第二百五十五号 | 第十五条第一項第二百五十六号 | 第十五条第一項第二百五十七号 | 第十五条第一項第二百五十八号 | 第十五条第一項第二百五十九号 | 第十五条第一項第二百六十号 | 第十五条第一項第二百六十一号 | 第十五条第一項第二百六十二号 | 第十五条第一項第二百六十三号 | 第十五条第一項第二百六十四号 | 第十五条第一項第二百六十五号 | 第十五条第一項第二百六十六号 | 第十五条第一項第二百六十七号 | 第十五条第一項第二百六十八号 | 第十五条第一項第二百六十九号 | 第十五条第一項第二百七十号 | 第十五条第一項第二百七十一号 | 第十五条第一項第二百七十二号 | 第十五条第一項第二百七十三号 | 第十五条第一項第二百七十四号 | 第十五条第一項第二百七十五号 | 第十五条第一項第二百七十六号 | 第十五条第一項第二百七十七号 | 第十五条第一項第二百七十八号 | 第十五条第一項第二百七十九号 | 第十五条第一項第二百八十号 | 第十五条第一項第二百八十一号 | 第十五条第一項第二百八十二号 | 第十五条第一項第二百八十三号 | 第十五条第一項第二百八十四号 | 第十五条第一項第二百八十五号 | 第十五条第一項第二百八十六号 | 第十五条第一項第二百八十七号 | 第十五条第一項第二百八十八号 | 第十五条第一項第二百八十九号 | 第十五条第一項第二百九十号 | 第十五条第一項第二百九十一号 | 第十五条第一項第二百九十二号 | 第十五条第一項第二百九十三号 | 第十五条第一項第二百九十四号 | 第十五条第一項第二百九十五号 | 第十五条第一項第二百九十六号 | 第十五条第一項第二百九十七号 | 第十五条第一項第二百九十八号 | 第十五条第一項第二百九十九号 | 第十五条第一項第三百号 | 第十五条第一項第三百一号 | 第十五条第一項第三百二号 | 第十五条第一項第三百三号 | 第十五条第一項第三百四号 | 第十五条第一項第三百五号 | 第十五条第一項第三百六号 | 第十五条第一項第三百七号 | 第十五条第一項第三百八号 | 第十五条第一項第三百九号 | 第十五条第一項第三百十号 | 第十五条第一項第三百十一号 | 第十五条第一項第三百十二号 | 第十五条第一項第三百十三号 | 第十五条第一項第三百十四号 | 第十五条第一項第三百十五号 | 第十五条第一項第三百十六号 | 第十五条第一項第三百十七号 | 第十五条第一項第三百十八号 | 第十五条第一項第三百十九号 | 第十五条第一項第三百二十号 | 第十五条第一項第三百二十一号 | 第十五条第一項第三百二十二号 | 第十五条第一項第三百二十三号 | 第十五条第一項第三百二十四号 | 第十五条第一項第三百二十五号 | 第十五条第一項第三百二十六号 | 第十五条第一項第三百二十七号 | 第十五条第一項第三百二十八号 | 第十五条第一項第三百二十九号 | 第十五条第一項第三百三十号 | 第十五条第一項第三百三十一号 | 第十五条第一項第三百三十二号 | 第十五条第一項第三百三十三号 | 第十五条第一項第三百三十四号 | 第十五条第一項第三百三十五号 | 第十五条第一項第三百三十六号 | 第十五条第一項第三百三十七号 | 第十五条第一項第三百三十八号 | 第十五条第一項第三百三十九号 | 第十五条第一項第三百四十号 | 第十五条第一項第三百四十一号 | 第十五条第一項第三百四十二号 | 第十五条第一項第三百四十三号 | 第十五条第一項第三百四十四号 | 第十五条第一項第三百四十五号 | 第十五条第一項第三百四十六号 | 第十五条第一項第三百四十七号 | 第十五条第一項第三百四十八号 | 第十五条第一項第三百四十九号 | 第十五条第一項第三百五十号 | 第十五条第一項第三百五十一号 | 第十五条第一項第三百五十二号 | 第十五条第一項第三百五十三号 | 第十五条第一項第三百五十四号 | 第十五条第一項第三百五十五号 | 第十五条第一項第三百五十六号 | 第十五条第一項第三百五十七号 | 第十五条第一項第三百五十八号 | 第十五条第一項第三百五十九号 | 第十五条第一項第三百六十号 | 第十五条第一項第三百六十一号 | 第十五条第一項第三百六十二号 | 第十五条第一項第三百六十三号 | 第十五条第一項第三百六十四号 | 第十五条第一項第三百六十五号 | 第十五条第一項第三百六十六号 | 第十五条第一項第三百六十七号 | 第十五条第一項第三百六十八号 | 第十五条第一項第三百六十九号 | 第十五条第一項第三百七十号 | 第十五条第一項第三百七十一号 | 第十五条第一項第三百七十二号 | 第十五条第一項第三百七十三号 | 第十五条第一項第三百七十四号 | 第十五条第一項第三百七十五号 | 第十五条第一項第三百七十六号 | 第十五条第一項第三百七十七号 | 第十五条第一項第三百七十八号 | 第十五条第一項第三百七十九号 | 第十五条第一項第三百八十号 | 第十五条第一項第三百八十一号 | 第十五条第一項第三百八十二号 | 第十五条第一項第三百八十三号 | 第十五条第一項第三百八十四号 | 第十五条第一項第三百八十五号 | 第十五条第一項第三百八十六号 | 第十五条第一項第三百八十七号 | 第十五条第一項第三百八十八号 | 第十五条第一項第三百八十九号 | 第十五条第一項第三百九十号 | 第十五条第一項第三百九十一号 | 第十五条第一項第三百九十二号 | 第十五条第一項第三百九十三号 | 第十五条第一項第三百九十四号 | 第十五条第一項第三百九十五号 | 第十五条第一項第三百九十六号 | 第十五条第一項第三百九十七号 | 第十五条第一項第三百九十八号 | 第十五条第一項第三百九十九号 | 第十五条第一項第四百号 | 第十五条第一項第四百一号 | 第十五条第一項第四百二号 | 第十五条第一項第四百三号 | 第十五条第一項第四百四号 | 第十五条第一項第四百五号 | 第十五条第一項第四百六号 | 第十五条第一項第四百七号 | 第十五条第一項第四百八号 | 第十五条第一項第四百九号 | 第十五条第一項第四百十号 | 第十五条第一項第四百十一号 | 第十五条第一項第四百十二号 | 第十五条第一項第四百十三号 | 第十五条第一項第四百十四号 | 第十五条第一項第四百十五号 | 第十五条第一項第四百十六号 | 第十五条第一項第四百十七号 | 第十五条第一項第四百十八号 | 第十五条第一項第四百十九号 | 第十五条第一項第四百二十号 | 第十五条第一項第四百二十一号 | 第十五条第一項第四百二十二号 | 第十五条第一項第四百二十三号 | 第十五条第一項第四百二十四号 | 第十五条第一項第四百二十五号 | 第十五条第一項第四百二十六号 | 第十五条第一項第四百二十七号 | 第十五条第一項第四百二十八号 | 第十五条第一項第四百二十九号 | 第十五条第一項第四百三十号 | 第十五条第一項第四百三十一号 | 第十五条第一項第四百三十二号 | 第十五条第一項第四百三十三号 | 第十五条第一項第四百三十四号 | 第十五条第一項第四百三十五号 | 第十五条第一項第四百三十六号 | 第十五条第一項第四百三十七号 | 第十五条第一項第四百三十八号 | 第十五条第一項第四百三十九号 | 第十五条第一項第四百四十号 | 第十五条第一項第四百四十一号 | 第十五条第一項第四百四十二号 | 第十五条第一項第四百四十三号 | 第十五条第一項第四百四十四号 | 第十五条第一項第四百四十五号 | 第十五条第一項第四百四十六号 | 第十五条第一項第四百四十七号 | 第十五条第一項第四百四十八号 | 第十五条第一項第四百四十九号 | 第十五条第一項第四百五十号 | 第十五条第一項第四百五十一号 | 第十五条第一項第四百五十二号 | 第十五条第一項第四百五十三号 | 第十五条第一項第四百五十四号 | 第十五条第一項第四百五十五号 | 第十五条第一項第四百五十六号 | 第十五条第一項第四百五十七号 | 第十五条第一項第四百五十八号 | 第十五条第一項第四百五十九号 | 第十五条第一項第四百六十号 | 第十五条第一項第四百六十一号 | 第十五条第一項第四百六十二号 | 第十五条第一項第四百六十三号 | 第十五条第一項第四百六十四号 | 第十五条第一項第四百六十五号 | 第十五条第一項第四百六十六号 | 第十五条第一項第四百六十七号 | 第十五条第一項第四百六十八号 | 第十五条第一項第四百六十九号 | 第十五条第一項第四百七十号 | 第十五条第一項第四百七十一号 | 第十五条第一項第四百七十二号 | 第十五条第一項第四百七十三号 | 第十五条第一項第四百七十四号 | 第十五条第一項第四百七十五号 | 第十五条第一項第四百七十六号 | 第十五条第一項第四百七十七号 | 第十五条第一項第四百七十八号 | 第十五条第一項第四百七十九号 | 第十五条第一項第四百八十号 | 第十五条第一項第四百八十一号 | 第十五条第一項第四百八十二号 | 第十五条第一項第四百八十三号 | 第十五条第一項第四百八十四号 | 第十五条第一項第四百八十五号 | 第十五条第一項第四百八十六号 | 第十五条第一項第四百八十七号 | 第十五条第一項第四百八十八号 | 第十五条第一項第四百八十九号 | 第十五条第一項第四百九十号 | 第十五条第一項第四百九十一号 | 第十五条第一項第四百九十二号 | 第十五条第一項第四百九十三号 | 第十五条第一項第四百九十四号 | 第十五条第一項第四百九十五号 | 第十五条第一項第四百九十六号 | 第十五条第一項第四百九十七号 | 第十五条第一項第四百九十八号 | 第十五条第一項第四百九十九号 | 第十五条第一項第五百号 | 第十五条第一項第五百一号 | 第十五条第一項第五百二号 | 第十五条第一項第五百三号 | 第十五条第一項第五百四号 | 第十五条第一項第五百五号 | 第十五条第一項第五百六号 | 第十五条第一項第五百七号 | 第十五条第一項第五百八号 | 第十五条第一項第五百九号 | 第十五条第一項第五百十号 | 第十五条第一項第五百十一号 | 第十五条第一項第五百十二号 | 第十五条第一項第五百十三号 | 第十五条第一項第五百十四号 | 第十五条第一項第五百十五号 | 第十五条第一項第五百十六号 | 第十五条第一項第五百十七号 | 第十五条第一項第五百十八号 | 第十五条第一項第五百十九号 | 第十五条第一項第五百二十号 | 第十五条第一項第五百二十一号 | 第十五条第一項第五百二十二号 | 第十五条第一項第五百二十三号 | 第十五条第一項第五百二十四号 | 第十五条第一項第五百二十五号 | 第十五条第一項第五百二十六号 | 第十五条第一項第五百二十七号 | 第十五条第一項第五百二十八号 | 第十五条第一項第五百二十九号 | 第十五条第一項第五百三十号 | 第十五条第一項第五百三十一号 | 第十五条第一項第五百三十二号 | 第十五条第一項第五百三十三号 | 第十五条第一項第五百三十四号 | 第十五条第一項第五百三十五号 | 第十五条第一項第五百三十六号 | 第十五条第一項第五百三十七号 | 第十五条第一項第五百三十八号 | 第十五条第一項第五百三十九号 | 第十五条第一項第五百四十号 | 第十五条第一項第五百四十一号 | 第十五条第一項第五百四十二号 | 第十五条第一項第五百四十三号 | 第十五条第一項第五百四十四号 | 第十五条第一項第五百四十五号 | 第十五条第一項第五百四十六号 | 第十五条第一項第五百四十七号 | 第十五条第一項第五百四十八号 | 第十五条第一項第五百四十九号 | 第十五条第一項第五百五十号 | 第十五条第一項第五百五十一号 | 第十五条第一項第五百五十二号 | 第十五条第一項第五百五十三号 | 第十五条第一項第五百五十四号 | 第十五条第一項第五百五十五号 | 第十五条第一項第五百五十六号 | 第十五条第一項第五百五十七号 | 第十五条第一項第五百五十八号 | 第十五条第一項第五百五十九号 | 第十五条第一項第五百六十号 | 第十五条第一項第五百六十一号 | 第十五条第一項第五百六十二号 | 第十五条第一項第五百六十三号 | 第十五条第一項第五百六十四号 | 第十五条第一項第五百六十五号 | 第十五条第一項第五百六十六号 | 第十五条第一項第五百六十七号 | 第十五条第一項第五百六十八号 | 第十五条第一項第五百六十九号 | 第十五条第一項第五百七十号 | 第十五条第一項第五百七十一号 | 第十五条第一項第五百七十二号 | 第十五条第一項第五百七十三号 | 第十五条第一項第五百七十四号 | 第十五条第一項第五百七十五号 | 第十五条第一項第五百七十六号 | 第十五条第一項第五百七十七号 | 第十五条第一項第五百七十八号 | 第十五条第一項第五百七十九号 | 第十五条第一項第五百八十号 | 第十五条第一項第五百八十一号 | 第十五条第一項第五百八十二号 | 第十五条第一項第五百八十三号 | 第十五条第一項第五百八十四号 | 第十五条第一項第五百八十五号 | 第十五条第一項第五百八十六号 | 第十五条第一項第五百八十七号 | 第十五条第一項第五百八十八号 | 第十五条第一項第五百八十九号 | 第十五条第一項第五百九十号 | 第十五条第一項第五百九十一号 | 第十五条第一項第五百九十二号 | 第十五条第一項第五百九十三号 | 第十五条第一項第五百九十四号 | 第十五条第一項第五百九十五号 | 第十五条第一項第五百九十六号 | 第十五条第一項第五百九十七号 | 第十五条第一項第五百九十八号 | 第十五条第一項第五百九十九号 | 第十五条第一項第六百号 | 第十五条第一項第六百一号 | 第十五条第一項第六百二号 | 第十五条第一項第六百三号 | 第十五条第一項第六百四号 | 第十五条第一項第六百五号 | 第十五条第一項第六百六号 | 第十五条第一項第六百七号 | 第十五条第一項第六百八号 | 第十五条第一項第六百九号 | 第十五条第一項第六百十号 | 第十五条第一項第六百十一号 | 第十五条第一項第六百十二号 | 第十五条第一項第六百十三号 | 第十五条第一項第六百十四号 | 第十五条第一項第六百十五号 | 第十五条第一項第六百十六号 | 第十五条第一項第六百十七号 | 第十五条第一項第六百十八号 | 第十五条第一項第六百十九号 | 第十五条第一項第六百二十号 | 第十五条第一項第六百二十一号 | 第十五条第一項第六百二十二号 | 第十五条第一項第六百二十三号 | 第十五条第一項第六百二十四号 | 第十五条第一項第六百二十五号 | 第十五条第一項第六百二十六号 | 第十五条第一項第六百二十七号 | 第十五条第一項第六百二十八号 | 第十五条第一項第六百二十九号 | 第十五条第一項第六百三十号 | 第十五条第一項第六百三十一号 | 第十五条第一項第六百三十二号 | 第十五条第一項第六百三十三号 | 第十五条第一項第六百三十四号 | 第十五条第一項第六百三十五号 | 第十五条第一項第六百三十六号 | 第十五条第一項第六百三十七号 | 第十五条第一項第六百三十八号 | 第十五条第一項第六百三十九号 | 第十五条第一項第六百四十号 | 第十五条第一項第六百四十一号 | 第十五条第一項第六百四十二号 | 第十五条第一項第六百四十三号 | 第十五条第一項第六百四十四号 | 第十五条第一項第六百四十五号 | 第十五条第一項第六百四十六号 | 第十五条第一項第六百四十七号 | 第十五条第一項第六百四十八号 | 第十五条第一項第六百四十九号 | 第十五条第一項第六百五十号 | 第十五条第一項第六百五十一号 | 第十五条第一項第六百五十二号 | 第十五条第一項第六百五十三号 | 第十五条第一項第六百五十四号 | 第十五条第一項第六百五十五号 | 第十五条第一項第六百五十六号 | 第十五条第一項第六百五十七号 | 第十五条第一項第六百五十八号 | 第十五条第一項第六百五十九号 | 第十五条第一項第六百六十号 | 第十五条第一項第六百六十一号 | 第十五条第一項第六百六十二号 | 第十五条第一項第六百六十三号 | 第十五条第一項第六百六十四号 | 第十五条第一項第六百六十五号 | 第十五条第一項第六百六十六号 | 第十五条第一項第六百六十七号 | 第十五条第一項第六百六十八号 | 第十五条第一項第六百六十九号 | 第十五条第一項第六百七十号 | 第十五条第一項第六百七十一号 | 第十五条第一項第六百七十二号 | 第十五条第一項第六百七十三号 | 第十五条第一項第六百七十四号 | 第十五条第一項第六百七十五号 | 第十五条第一項第六百七十六号 | 第十五条第一項第六百七十七号 | 第十五条第一項第六百七十八号 | 第十五条第一項第六百七十九号 | 第十五条第一項第六百八十号 | 第十五条第一項第六百八十一号 | 第十五条第一項第六百八十二号 | 第十五条第一項第六百八十三号 | 第十五条第一項第六百八十四号 | 第十五条第一項第六百八十五号 | 第十五条第一項第六百八十六号 | 第十五条第一項第六百八十七号 | 第十五条第一項第六百八十八号 | 第十五条第一項第六百八十九号 | 第十五条第一項第六百九十号 | 第十五条第一項第六百九十一号 | 第十五条第一項第六百九十二号 | 第十五条第一項第六百九十三号 | 第十五条第一項第六百九十四号 | 第十五条第一項第六百九十五号 | 第十五条第一項第六百九十六号 | 第十五条第一項第六百九十七号 | 第十五条第一項第六百九十八号 | 第十五条第一項第六百九十九号 | 第十五条第一項第七百号 | 第十五条第一項第七百一号 | 第十五条第一項第七百二号 | 第十五条第一項第七百三号 | 第十五条第一項第七百四号 | 第十五条第一項第七百五号 | 第十五条第一項第七百六号 | 第十五条第一項第七百七号 | 第十五条第一項第七百八号 | 第十五条第一項第七百九号 | 第十五条第一項第七百十号 | 第十五条第一項第七百十一号 | 第十五条第一項第七百十二号 | 第十五条第一項第七百十三号 | 第十五条第一項第七百十四号 | 第十五条第一項第七百十五号 | 第十五条第一項第七百十六号 | 第十五条第一項第七百十七号 | 第十五条第一項第七百十八号 | 第十五条第一項第七百十九号 | 第十五条第一項第七百二十号 | 第十五条第一項第七百二十一号 | 第十五条第一項第七百二十二号 | 第十五条第一項第七百二十三号 | 第十五条第一項第七百二十四号 | 第十五条第一項第七百二十五号 | 第十五条第一項第七百二十六号 | 第十五条第一項第七百二十七号 | 第十五条第一項第七百二十八号 | 第十五条第一項第七百二十九号 | 第十五条第一項第七百三十号 | 第十五条第一項第七百三十一号 | 第十五条第一項第七百三十二号 | 第十五条第一項第七百三十三号 | 第十五条第一項第七百三十四号 | 第十五条第一項第七百三十五号 | 第十五条第一項第七百三十六号 | 第十五条第一項第七百三十七号 | 第十五条第一項第七百三十八号 | 第十五条第一項第七百三十九号 | 第十五条第一項第七百四十号 | 第十五条第一項第七百四十一号 | 第十五条第一項第七百四十二号 | 第十五条第一項第七百四十三号 | 第十五条第一項第七百四十四号 | 第十五条第一項第七百四十五号 | 第十五条第一項第七百四十六号 | 第十五条第一項第七百四十七号 | 第十五条第一項第七百四十八号 | 第十五条第一項第七百四十九号 | 第十五条第一項第七百五十号 | 第十五条第一項第七百五十一号 | 第十五条第一項第七百五十二号 | 第十五条第一項第七百五十三号 | 第十五条第一項第七百五十四号 | 第十五条第一項第七百五十五号 | 第十五条第一項第七百五十六号 | 第十五条第一項第七百五十七号 | 第十五条第一項第七百五十八号 | 第十五条第一項第七百五十九号 | 第十五条第一項第七百六十号 | 第十五条第一項第七百六十一号 | 第十五条第一項第七百六十二号 | 第十五条第一項第七百六十三号 | 第十五条第一項第七百六十四号 | 第十五条第一項第七百六十五号 | 第十五条第一項第七百六十六号 | 第十五条第一項第七百六十七号 | 第十五条第一項第七百六十八号 | 第十五条第一項第七百六十九号 | 第十五条第一項第七百七十号 | 第十五条第一項第七百七十一号 | 第十五条第一項第七百七十二号 | 第十五条第一項第七百七十三号 | 第十五条第一項第七百七十四号 | 第十五条第一項第七百七十五号 | 第十五条第一項第七百七十六号 | 第十五条第一項第七百七十七号 | 第十五条第一項第七百七十八号 | 第十五条第一項第七百七十九号 | 第十五条第一項第七百八十号 | 第十五条第一項第七百八十一号 | 第十五条第一項第七百八十二号 | 第十五条第一項第七百八十三号 | 第十五条第一項第七百八十四号 | 第十五条第一項第七百八十五号 | 第十五条第一項第七百八十六号 | 第十五条第一項第七百八十七号 | 第十五条第一項第七百八十八号 | 第十五条第一項第七百八十九号 | 第十五条第一項第七百九十号 | 第十五条第一項第七百九十一号 | 第十五条第一項第七百九十二号 | 第十五条第一項第七百九十三号 | 第十五条第一項第七百九十四号 | 第十五条第一項第七百九十五号 | 第十五条第一項第七百九十六号 | 第十五条第一項第七百九十七号 | 第十五条第一項第七百九十八号 | 第十五条第一項第七百九十九号 | 第十五条第一項第八百号 | 第十五条第一項第八百一号 | 第十五条第一項第八百二号 | 第十五条第一項第八百三号 | 第十五条第一項第八百四号 | 第十五条第一項第八百五号 | 第十五条第一項第八百六号 | 第十五条第一項第八百七号 | 第十五条第一項第八百八号 | 第十五条第一項第八百九号 | 第十五条第一項第八百十号 | 第十五条第一項第八百十一号 | 第十五条第一項第八百十二号 | 第十五条第一項第八百十三号 | 第十五条第一項第八百十四号 | 第十五条第一項第八百十五号 | 第十五条第一項第八百十六号 | 第十五条第一項第八百十七号 | 第十五条第一項第八百十八号 | 第十五条第一項第八百十九号 | 第十五条第一項第八百二十号 | 第十五条第一項第八百二十一号 | 第十五条第一項第八百二十二号 | 第十五条第一項第八百二十三号 | 第十五条第一項第八百二十四号 | 第十五条第一項第八百二十五号 | 第十五条第一項第八百二十六号 | 第十五条第一項第八百二十七号 | 第十五条第一項第八百二十八号 | 第十五条第一項第八百二十九号 | 第十五条第一項第八百三十号 | 第十五条第一項第八百三十一号 | 第十五条第一項第八百三十二号 | 第十五条第一項第八百三十三号 | 第十五条第一項第八百三十四号 | 第十五条第一項第八百三十五号 | 第十五条第一項第八百三十六号 | 第十五条第一項第八百三十七号 | 第十五条第一項第八百三十八号 | 第十五条第一項第八百三十九号 | 第十五条第一項第八百四十号 | 第十五条第一項第八百四十一号 | 第十五条第一項第八百四十二号 | 第十五条第一項第八百四十三号 | 第十五条第一項第八百四十四号 | 第十五条第一項第八百四十五号 | 第十五条第一項第八百四十六号 | 第十五条第一項第八百四十七号 | 第十五条第一項第八百四十八号 | 第十五条第一項第八百四十九号 | 第十五条第一項第八百五十号 | 第十五条第一項第八百五十一号 | 第十五条第一項第八百五十二号 | 第十五条第一項第八百五十三号 | 第十五条第一項第八百五十四号 | 第十五条第一項第八百五十五号 | 第十五条第一項第八百五十六号 | 第十五条第一項第八百五十七号 | 第十五条第一項第八百五十八号 | 第十五条第一項第八百五十九号 | 第十五条第一項第八百六十号 | 第十五条第一項第八百六十一号 | 第十五条第一項第八百六十二号 | 第十五条第一項第八百六十三号 | 第十五条第一項第八百六十四号 | 第十五条第一項第八百六十五号 | 第十五条第一項第八百六十六号 | 第十五条第一項第八百六十七号 | 第十五条第一項第八百六十八号 | 第十五条第一項第八百六十九号 | 第十五条第一項第八百七十号 | 第十五条第一項第八百七十一号 | 第十五条第一項第八百七十二号 | 第十五条第一項第八百七十三号 | 第十五条第一項第八百七十四号 | 第十五条第一項第八百七十五号 | 第十五条第一項第八百七十六号 | 第十五条第一項第八百七十七号 | 第十五条第一項第八百七十八号 | 第十五条第一項第八百七十九号 | 第十五条第一項第八百八十号 | 第十五条第一項第八百八十一号 | 第十五条第一項第八百八十二号 | 第十五条第一項第八百八十三号 | 第十五条第一項第八百八十四号 | 第十五条第一項第八百八十五号 | 第十五条第一項第八百八十六号 | 第十五条第一項第八百八十七号 | 第十五条第一項第八百八十八号 | 第十五条第一項第八百八十九号 | 第十五条第一項第八百九十号 | 第十五条第一項第八百九十一号 | 第十五条第一項第八百九十二号 | 第十五条第一項第八百九十三号 | 第十五条第一項第八百九十四号 | 第十五条第一項第八百九十五号 | 第十五条第一項第八百九十六号 | 第十五条第一項第八百九十七号 | 第十五条第一項第八百九十八号 | 第十五条第一項第八百九十九号 | 第十五条第一項第九百号 | 第十五条第一項第九百一号 | 第十五条第一項第九百二号 | 第十五条第一項第九百三号 | 第十五条第一項第九百四号 | 第十五条第一項第九百五号 | 第十五条第一項第九百六号 | 第十五条第一項第九百七号 | 第十五条第一項第九百八号 | 第十五条第一項第九百九号 | 第十五条第一項第九百十号 | 第十五条第一項第九百十一号 | 第十五条第一項第九百十二号 | 第十五条第一項第九百十三号 | 第十五条第一項第九百十四号 | 第十五条第一項第九百十五号 | 第十五条第一項第九百十六号 | 第十五条第一項第九百十七号 | 第十五条第一項第九百十八号 | 第十五条第一項第九百十九号 | 第十五条第一項第九百二十号 | 第十五条第一項第九百二十一号 | 第十五条第一項第九百二十二号 | 第十五条第一項第九百二十三号 | 第十五条第一項第九百二十四号 | 第十五条第一項第九百二十五号 | 第十五条第一項第九百二十六号 | 第十五条第一項第九百二十七号 | 第十五条第一項第九百二十八号 | 第十五条第一項第九百二十九号 | 第十五条第一項第九百三十号 | 第十五条第一項第九百三十一号 | 第十五条第一項第九百三十二号 | 第十五条第一項第九百三十三号 | 第十五条第一項第九百三十四号 | 第十五条第一項第九百三十五号 | 第十五条第一項第九百三十六号 | 第十五条第一項第九百三十七号 | 第十五条第一項第九百三十八号 | 第十五条第一項第九百三十九号 | 第十五条第一項第九百四十号 | 第十五条第一項第九百四十一号 | 第十五条第一項第九百四十二号 | 第十五条第一項第九百四十三号 | 第十五条第

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | | 設備区分 | | 機器名称 | 種種 | 申請回 | ＤＢ区分 | ＳＡ区分 | 耐震設計 | 兼用（主従） | 共用（主従） | 備考 | 第二十一条第一項 | 第二十一条第二項 | 第二十一条第三項 | 第二十一条第四項 | 第二十一条第五項 | 第二十一条第六項 | 第二十一条第七項 | 第二十二条第一項 | 第二十二条第二項 | 第二十二条第三項 | 第二十三条第一項 | 第二十三条第二項 | 第二十三条第三項 | 第二十三条第四項 | 第二十四条第一項第一号 | 第二十四条第一項第二号 | 第二十四条第一項第三号 | 第二十四条第一項第四号 | 第二十四条第一項第五号 | 第二十四条第二項 | 第二十四条第三項 | 第二十五条第一項 | 第二十五条第二項 | 第二十六条第一項 | 第二十六条第二項 | 第二十七条第一項 | 第二十七条第二項 | 第二十八条第一項第一号 | 第二十八条第一項第二号 | 第二十八条第一項第三号 | 第二十八条第一項第四号 | 第二十八条第一項第五号 | 第二十八条第二項 | 第二十八条第三項 | 第二十九条第一項 | 第二十九条第二項 | 第二十九条第三項 | 第二十九条第四項 | 第三十条第一項 | 第三十条第二項 | 第三十一条第一項 | 第三十一条第二項 | 第三十二条第一項 | 第三十二条第二項（一）第一号 | 第三十二条第二項（一）第二号 | 第三十二条第二項（二）第一号 | 第三十二条第二項（二）第二号 | 第三十二条第二項（三）第一号 | 第三十二条第二項（三）第二号 | 第三十二条第二項（四）第一号 | 第三十二条第二項（四）第二号 | 第三十二条第三項 | 第三十二条第四項 | 第三十三条第一項 | 第三十三条第二項 | 第三十四条第一項第一号 | 第三十四条第一項第二号 | 第三十四条第一項第三号 | 第三十四条第一項第四号 | 第三十四条第一項第五号 | 第三十四条第一項第六号 | 第三十四条第一項第七号 | 第三十四条第二項 | 第三十五条第一項第一号 | 第三十五条第一項第二号 | 第三十五条第一項第三号 | 第三十五条第一項第四号 | 第三十五条第一項第五号 | 第三十五条第一項第六号 | 第三十五条第一項第七号 | 第三十五条第一項第八号 | 第三十五条第二項 | 第三十六条第一項第一号 | 第三十六条第一項第二号 | 第三十六条第一項第三号 | 第三十六条第一項第四号 | 第三十六条第一項第五号 | 第三十六条第一項第六号 | 第三十六条第一項第七号 | 第三十六条第一項第八号 | 第三十六条第二項 | 第三十六条第三項第一号 | 第三十六条第三項第二号 | 第三十六条第三項第三号 | 第三十六条第三項第四号 | 第三十六条第三項第五号 | 第三十六条第三項第六号 | 第三十六条第三項第七号 | 第三十六条第三項第八号 | 第三十七条第一項第一号 | 第三十七条第一項第二号 | 第三十七条第一項第三号 | 第三十七条第一項第四号 | 第三十七条第一項第五号 | 第三十七条第一項第六号 | 第三十七条第一項第七号 | 第三十七条第一項第八号 | 第三十七条第二項 | 第三十八条第一項第一号 | 第三十八条第一項第二号 | 第三十八条第一項第三号 | 第三十八条第一項第四号 | 第三十八条第一項第五号 | 第三十八条第一項第六号 | 第三十八条第一項第七号 | 第三十八条第一項第八号 | 第三十八条第二項 | 第三十九条第一項 | 第三十九条第二項 | 第三十九条第三項 | 第三十九条第四項 | 第三十九条第五項 | 第三十九条第六項 | 第三十九条第七項 | 第三十九条第八項 | 第三十九条第九項 | 第三十九条第十項 | 第三十九条第十一項 | 第三十九条第十二項 | 第三十九条第十三項 | 第三十九条第十四項 | 第三十九条第十五項 | 第三十九条第十六項 | 第三十九条第十七項 | 第三十九条第十八項 | 第三十九条第十九項 | 第三十九条第二十項 | 第三十九条第二十一項 | 第三十九条第二十二項 | 第三十九条第二十三項 | 第三十九条第二十四項 | 第三十九条第二十五項 | 第三十九条第二十六項 | 第三十九条第二十七項 | 第三十九条第二十八項 | 第三十九条第二十九項 | 第三十九条第三十項 | 第三十九条第三十一項 | 第三十九条第三十二項 |
|---|---|---

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分			機器名称	機種	申請回	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第二十九条第一項第四号	第四十条第一項第一号	第四十条第一項第二号	第四十条第一項第四号	第四十条第一項第四号	第四十一条第一項第一号	第四十一条第一項第二号	第四十一条第一項第四号	第四十二条第一項	第四十三条第二項	第四十四条第一項第一号	第四十四条第一項第二号	第四十四条第一項第四号	第四十五条第一項	第四十六条第一項	第四十七条第一項	第四十七条第二項	第四十七条第三項	第四十八条第一項	第四十八条第二項	第四十九条第一項	第四十九条第二項	第五十条第一項第一号	第五十条第一項第二号	第五十条第一項第四号	第五十一条第二項	第五十一条第三項
3519	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	火災受信器盤（火災監視盤）	—	②-2	非安重	—	C-2/—	—	901(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3520	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	水素漏えい検知器（蓄電池用）	—	②-2	非安重	—	C/—	—	901(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3521	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	蓄電池内蔵型照明	—	②-2	非安重	—	C/—	—	901(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3522	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	二酸化炭素消火器	—	②-2	非安重	—	—/—	—	901(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3523	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	炎感知器	—	②-2	非安重	—	C-2/—	—	901(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3524	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	熱感知器（熱電対（防爆型））	—	②-2	非安重	—	—/C-2	—	901(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3525	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	熱感知器	—	②-2	非安重	—	C-2/—	—	901(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3526	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	粉末消火器	—	②-2	非安重	—	—/—	—	901(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3527	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	水素漏えい検知器（蓄電池用）	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3528	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	熱感知器	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3529	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	熱感知器	—	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3530	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	煙感知器	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3531	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	煙感知器	—	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3532	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	炎感知器	—	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3533	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	屋内消火栓設備	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3534	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	粉末消火器	—	②-2	非安重	—	—/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3535	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	二酸化炭素消火器	—	②-2	非安重	—	—/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3536	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	蓄電池内蔵型照明	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3537	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	1時間耐火隔壁	—	②-2	非安重	—	C-1/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3538	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	防火ダンパ	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3539	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	防火ダンパ	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3540	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	防火ダンパ	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3541	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	1時間耐火隔壁	—	②-2	非安重	—	C-1/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3542	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	炎感知器	—	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3543	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	煙感知器	—	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3544	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	屋内消火栓設備	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3545	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	屋内消火栓設備	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3546	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	水素漏えい検知器（蓄電池用）	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3547	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	水素漏えい検知器（蓄電池用）	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3548	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	蓄電池内蔵型照明	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3549	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	蓄電池内蔵型照明	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3550	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	二酸化炭素消火器	—	②-2	非安重	—	—/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3551	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	二酸化炭素消火器	—	②-2	非安重	—	—/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3552	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	熱感知器（熱電対）	—	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3553	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	熱感知器	—	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3554	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	粉末消火器	—	②-2	非安重	—	—/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3555	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	粉末消火器	—	②-2	非安重	—	—/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3556	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	屋内消火栓設備	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3557	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	蓄電池内蔵型照明	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3558	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	粉末消火器	—	②-2	非安重	—	—/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3559	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	二酸化炭素消火器	—	②-2	非安重	—	—/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3560	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	水素漏えい検知器（蓄電池用）	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3561	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	防火ダンパ	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3562	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	煙感知器	—	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3563	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	熱感知器	—	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3564	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	炎感知器	—	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3565	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	熱感知器（熱電対）	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3566	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	1時間耐火隔壁	—	②-2	非安重	—	C-1/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3567	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	二酸化炭素消火器	—	②-2	非安重	—	—/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3568	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	粉末消火器	—	②-2	非安重	—	—/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3569	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	強化消消火器	—	②-2	非安重	—	—/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3570	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	屋内消火栓設備	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3571	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	蓄電池内蔵型照明	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3572	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	1時間耐火隔壁	—	②-2	非安重	—	C-1/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3573	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	炎感知器	—	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3574	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	煙感知器	—	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3575	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	屋内消火栓設備	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3576	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	水素漏えい検知器（蓄電池用）	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3577	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	蓄電池内蔵型照明	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3578	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	二酸化炭素消火器	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3579	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	熱感知器	—	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3580	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	粉末消火器	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3581	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	水素漏えい検知器（蓄電池用）	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3582	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	二酸化炭素消火器	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3583	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	粉末消火器	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3584	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	屋内消火栓設備	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3585	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	蓄電池内蔵型照明	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3586	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	防火ダンパ	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—	建屋給気系、建屋排気系	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3587	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	屋内消火栓設備	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3588	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	屋内消火栓設備	—	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | | 設備区分 | | 機器名称 | 機種 | 設置場所 | 数量 | 申請区 | ＤＢ区分 | ＳＡ区分 | 耐震設計 | 兼用（主従） | 共用（主従） | 備考 | 第四十条第一項 | 第四十条第二項 | 第四十条第三項 | 第四十一条第一項 | 第四十一条第二項 | 第四十一条第三項 | 第四十二条第一項 | 第四十二条第二項 | 第四十二条第三項 | 第四十三条第一項 | 第四十三条第二項 | 第四十三条第三項 | 第四十三条第四項 | 第四十三条第五項 | 第四十三条第六項 | 第四十三条第七項 | 第四十三条第八項 | 第四十三条第九項 | 第四十三条第十項 | 第四十三条第十一項 | 第四十三条第十二項 | 第四十三条第十三項 | 第四十三条第十四項 | 第四十三条第十五項 | 第四十三条第十六項 | 第四十三条第十七項 | 第四十三条第十八項 | 第四十三条第十九項 | 第四十三条第二十項 | 第四十三条第二十一項 | 第四十三条第二十二項 | 第四十三条第二十三項 | 第四十三条第二十四項 | 第四十三条第二十五項 | 第四十三条第二十六項 | 第四十三条第二十七項 | 第四十三条第二十八項 | 第四十三条第二十九項 | 第四十三条第三十項 | 第四十三条第三十一項 | 第四十三条第三十二項 | 第四十三条第三十三項 | 第四十三条第三十四項 | 第四十三条第三十五項 | 第四十三条第三十六項 | 第四十三条第三十七項 | 第四十三条第三十八項 | 第四十三条第三十九項 | 第四十三条第四十項 | 第四十三条第四十一項 | 第四十三条第四十二項 | 第四十三条第四十三項 | 第四十三条第四十四項 | 第四十三条第四十五項 | 第四十三条第四十六項 | 第四十三条第四十七項 | 第四十三条第四十八項 | 第四十三条第四十九項 | 第四十三条第五十項 | 第四十三条第五十一項 | 第四十三条第五十二項 | 第四十三条第五十三項 | 第四十三条第五十四項 | 第四十三条第五十五項 | 第四十三条第五十六項 | 第四十三条第五十七項 | 第四十三条第五十八項 | 第四十三条第五十九項 | 第四十三条第六十項 | 第四十三条第六十一項 | 第四十三条第六十二項 | 第四十三条第六十三項 | 第四十三条第六十四項 | 第四十三条第六十五項 | 第四十三条第六十六項 | 第四十三条第六十七項 | 第四十三条第六十八項 | 第四十三条第六十九項 | 第四十三条第七十項 | 第四十三条第七十一項 | 第四十三条第七十二項 | 第四十三条第七十三項 | 第四十三条第七十四項 | 第四十三条第七十五項 | 第四十三条第七十六項 | 第四十三条第七十七項 | 第四十三条第七十八項 | 第四十三条第七十九項 | 第四十三条第八十項 | 第四十三条第八十一項 | 第四十三条第八十二項 | 第四十三条第八十三項 | 第四十三条第八十四項 | 第四十三条第八十五項 | 第四十三条第八十六項 | 第四十三条第八十七項 | 第四十三条第八十八項 | 第四十三条第八十九項 | 第四十三条第九十項 | 第四十三条第九十一項 | 第四十三条第九十二項 | 第四十三条第九十三項 | 第四十三条第九十四項 | 第四十三条第九十五項 | 第四十三条第九十六項 | 第四十三条第九十七項 | 第四十三条第九十八項 | 第四十三条第九十九項 | 第四十三条第百項 | 第四十三条第百一項 | 第四十三条第百二項 | 第四十三条第百三項 | 第四十三条第百四項 | 第四十三条第百五項 | 第四十三条第百六項 | 第四十三条第百七項 | 第四十三条第百八項 | 第四十三条第百九項 | 第四十三条第百十項 | 第四十三条第百十一項 | 第四十三条第百十二項 | 第四十三条第百十三項 | 第四十三条第百十四項 | 第四十三条第百十五項 | 第四十三条第百十六項 | 第四十三条第百十七項 | 第四十三条第百十八項 | 第四十三条第百十九項 | 第四十三条第百二十項 | 第四十三条第百二十一項 | 第四十三条第百二十二項 | 第四十三条第百二十三項 | 第四十三条第百二十四項 | 第四十三条第百二十五項 | 第四十三条第百二十六項 | 第四十三条第百二十七項 | 第四十三条第百二十八項 | 第四十三条第百二十九項 | 第四十三条第百三十項 | 第四十三条第百三十一項 | 第四十三条第百三十二項 | 第四十三条第百三十三項 | 第四十三条第百三十四項 | 第四十三条第百三十五項 | 第四十三条第百三十六項 | 第四十三条第百三十七項 | 第四十三条第百三十八項 | 第四十三条第百三十九項 | 第四十三条第百四十項 | 第四十三条第百四十一項 | 第四十三条第百四十二項 | 第四十三条第百四十三項 | 第四十三条第百四十四項 | 第四十三条第百四十五項 | 第四十三条第百四十六項 | 第四十三条第百四十七項 | 第四十三条第百四十八項 | 第四十三条第百四十九項 | 第四十三条第百五十項 | 第四十三条第百五十一項 | 第四十三条第百五十二項 | 第四十三条第百五十三項 | 第四十三条第百五十四項 | 第四十三条第百五十五項 | 第四十三条第百五十六項 | 第四十三条第百五十七項 | 第四十三条第百五十八項 | 第四十三条第百五十九項 | 第四十三条第百六十項 | 第四十三条第百六十一項 | 第四十三条第百六十二項 | 第四十三条第百六十三項 | 第四十三条第百六十四項 | 第四十三条第百六十五項 | 第四十三条第百六十六項 | 第四十三条第百六十七項 | 第四十三条第百六十八項 | 第四十三条第百六十九項 | 第四十三条第百七十項 | 第四十三条第百七十一項 | 第四十三条第百七十二項 | 第四十三条第百七十三項 | 第四十三条第百七十四項 | 第四十三条第百七十五項 | 第四十三条第百七十六項 | 第四十三条第百七十七項 | 第四十三条第百七十八項 | 第四十三条第百七十九項 | 第四十三条第百八十項 | 第四十三条第百八十一項 | 第四十三条第百八十二項 | 第四十三条第百八十三項 | 第四十三条第百八十四項 | 第四十三条第百八十五項 | 第四十三条第百八十六項 | 第四十三条第百八十七項 | 第四十三条第百八十八項 | 第四十三条第百八十九項 | 第四十三条第百九十項 | 第四十三条第百九十一項 | 第四十三条第百九十二項 | 第四十三条第百九十三項 | 第四十三条第百九十四項 | 第四十三条第百九十五項 | 第四十三条第百九十六項 | 第四十三条第百九十七項 | 第四十三条第百九十八項 | 第四十三条第百九十九項 | 第四十三条第二百項 | 第四十三条第二百一項 | 第四十三条第二百二項 | 第四十三条第二百三項 | 第四十三条第二百四項 | 第四十三条第二百五項 | 第四十三条第二百六項 | 第四十三条第二百七項 | 第四十三条第二百八項 | 第四十三条第二百九項 | 第四十三条第二百十項 | 第四十三条第二百十一項 | 第四十三条第二百十二項 | 第四十三条第二百十三項 | 第四十三条第二百十四項 | 第四十三条第二百十五項 | 第四十三条第二百十六項 | 第四十三条第二百十七項 | 第四十三条第二百十八項 | 第四十三条第二百十九項 | 第四十三条第二百二十項 | 第四十三条第二百二十一項 | 第四十三条第二百二十二項 | 第四十三条第二百二十三項 | 第四十三条第二百二十四項 | 第四十三条第二百二十五項 | 第四十三条第二百二十六項 | 第四十三条第二百二十七項 | 第四十三条第二百二十八項 | 第四十三条第二百二十九項 | 第四十三条第二百三十項 | 第四十三条第二百三十一項 | 備考 |
|---|---|---

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | | 設備区分 | | 機器名称 | 機種 | 設置場所 | 数量 | 申請区分 | DB区分 | SA区分 | 耐震設計 | 兼用（主従） | 共用（主従） | 備考 | 第十二条第二項 | 第十二条第三項 | 第十二条第四項 | 第十二条第五項第一号 | 第十二条第五項第二号 | 第十二条第五項第三号 | 第十二条第五項第四号 | 第十二条第五項第五号 | 第十四条第一項第一号 | 第十四条第一項第二号 | 第十四条第一項第三号 | 第十四条第一項第四号 | 第十七条第一項第一号 | 第十七条第一項第二号 | 第十七条第一項第三号 | 第十七条第一項第四号 | 第十七条第一項第五号 | 第十八条第一項第一号 | 第十八条第一項第二号 | 第十八条第一項第三号 | 第十八条第一項第四号 | 第十八条第一項第五号 | 第十九条第一項第一号 | 第十九条第一項第二号 | 第十九条第一項第三号 | 第二十条第一項第一号 | 第二十条第一項第二号 | 第二十一条第一項第一号 | 第二十一条第一項第二号 | 第二十一条第一項第三号 | 第二十一条第一項第四号 | 第二十一条第一項第五号 | 第二十一条第一項第六号 | 第二十一条第一項第七号 | 第二十一条第一項第八号 | 第二十一条第一項第九号 | 第二十一条第一項第十号 | 第二十一条第一項第十一号 | 第二十一条第一項第十二号 | 第二十一条第一項第十三号 | 第二十一条第一項第十四号 | 第二十一条第一項第十五号 | 第二十一条第一項第十六号 | 第二十一条第一項第十七号 | 第二十一条第一項第十八号 | 第二十一条第一項第十九号 | 第二十一条第一項第二十号 | 第二十一条第一項第二十一号 | 第二十一条第一項第二十二号 | 第二十一条第一項第二十三号 | 第二十一条第一項第二十四号 | 第二十一条第一項第二十五号 | 第二十一条第一項第二十六号 | 第二十一条第一項第二十七号 | 第二十一条第一項第二十八号 | 第二十一条第一項第二十九号 | 第二十一条第一項第三十号 | 第二十一条第一項第三十一号 | 第二十一条第一項第三十二号 | 第二十一条第一項第三十三号 | 第二十一条第一項第三十四号 | 第二十一条第一項第三十五号 | 第二十一条第一項第三十六号 | 第二十一条第一項第三十七号 | 第二十一条第一項第三十八号 | 第二十一条第一項第三十九号 | 第二十一条第一項第四十号 | 第二十一条第一項第四十一号 | 第二十一条第一項第四十二号 | 第二十一条第一項第四十三号 | 第二十一条第一項第四十四号 | 第二十一条第一項第四十五号 | 第二十一条第一項第四十六号 | 第二十一条第一項第四十七号 | 第二十一条第一項第四十八号 | 第二十一条第一項第四十九号 | 第二十一条第一項第五十号 | 第二十一条第一項第五十一号 | 第二十一条第一項第五十二号 | 第二十一条第一項第五十三号 | 第二十一条第一項第五十四号 | 第二十一条第一項第五十五号 | 第二十一条第一項第五十六号 | 第二十一条第一項第五十七号 | 第二十一条第一項第五十八号 | 第二十一条第一項第五十九号 | 第二十一条第一項第六十号 | 第二十一条第一項第六十一号 | 第二十一条第一項第六十二号 | 第二十一条第一項第六十三号 | 第二十一条第一項第六十四号 | 第二十一条第一項第六十五号 | 第二十一条第一項第六十六号 | 第二十一条第一項第六十七号 | 第二十一条第一項第六十八号 | 第二十一条第一項第六十九号 | 第二十一条第一項第七十号 | 第二十一条第一項第七十一号 | 第二十一条第一項第七十二号 | 第二十一条第一項第七十三号 | 第二十一条第一項第七十四号 | 第二十一条第一項第七十五号 | 第二十一条第一項第七十六号 | 第二十一条第一項第七十七号 | 第二十一条第一項第七十八号 | 第二十一条第一項第七十九号 | 第二十一条第一項第八十号 | 第二十一条第一項第八十一号 | 第二十一条第一項第八十二号 | 第二十一条第一項第八十三号 | 第二十一条第一項第八十四号 | 第二十一条第一項第八十五号 | 第二十一条第一項第八十六号 | 第二十一条第一項第八十七号 | 第二十一条第一項第八十八号 | 第二十一条第一項第八十九号 | 第二十一条第一項第九十号 | 第二十一条第一項第九十一号 | 第二十一条第一項第九十二号 | 第二十一条第一項第九十三号 | 第二十一条第一項第九十四号 | 第二十一条第一項第九十五号 | 第二十一条第一項第九十六号 | 第二十一条第一項第九十七号 | 第二十一条第一項第九十八号 | 第二十一条第一項第九十九号 | 第二十一条第一項第百号 | 第二十一条第一項第百一号 | 第二十一条第一項第百二号 | 第二十一条第一項第百三号 | 第二十一条第一項第百四号 | 第二十一条第一項第百五号 | 第二十一条第一項第百六号 | 第二十一条第一項第百七号 | 第二十一条第一項第百八号 | 第二十一条第一項第百九号 | 第二十一条第一項第百十号 | 第二十一条第一項第百十一号 | 第二十一条第一項第百十二号 | 第二十一条第一項第百十三号 | 第二十一条第一項第百十四号 | 第二十一条第一項第百十五号 | 第二十一条第一項第百十六号 | 第二十一条第一項第百十七号 | 第二十一条第一項第百十八号 | 第二十一条第一項第百十九号 | 第二十一条第一項第百二十号 | 第二十一条第一項第百二十一号 | 第二十一条第一項第百二十二号 | 第二十一条第一項第百二十三号 | 第二十一条第一項第百二十四号 | 第二十一条第一項第百二十五号 | 第二十一条第一項第百二十六号 | 第二十一条第一項第百二十七号 | 第二十一条第一項第百二十八号 | 第二十一条第一項第百二十九号 | 第二十一条第一項第百三十号 | 第二十一条第一項第百三十一号 | 第二十一条第一項第百三十二号 | 第二十一条第一項第百三十三号 | 第二十一条第一項第百三十四号 | 第二十一条第一項第百三十五号 | 第二十一条第一項第百三十六号 | 第二十一条第一項第百三十七号 | 第二十一条第一項第百三十八号 | 第二十一条第一項第百三十九号 | 第二十一条第一項第百四十号 | 第二十一条第一項第百四十一号 | 第二十一条第一項第百四十二号 | 第二十一条第一項第百四十三号 | 第二十一条第一項第百四十四号 | 第二十一条第一項第百四十五号 | 第二十一条第一項第百四十六号 | 第二十一条第一項第百四十七号 | 第二十一条第一項第百四十八号 | 第二十一条第一項第百四十九号 | 第二十一条第一項第百五十号 | 第二十一条第一項第百五十一号 | 第二十一条第一項第百五十二号 | 第二十一条第一項第百五十三号 | 第二十一条第一項第百五十四号 | 第二十一条第一項第百五十五号 | 第二十一条第一項第百五十六号 | 第二十一条第一項第百五十七号 | 第二十一条第一項第百五十八号 | 第二十一条第一項第百五十九号 | 第二十一条第一項第百六十号 | 第二十一条第一項第百六十一号 | 第二十一条第一項第百六十二号 | 第二十一条第一項第百六十三号 | 第二十一条第一項第百六十四号 | 第二十一条第一項第百六十五号 | 第二十一条第一項第百六十六号 | 第二十一条第一項第百六十七号 | 第二十一条第一項第百六十八号 | 第二十一条第一項第百六十九号 | 第二十一条第一項第百七十号 | 第二十一条第一項第百七十一号 | 第二十一条第一項第百七十二号 | 第二十一条第一項第百七十三号 | 第二十一条第一項第百七十四号 | 第二十一条第一項第百七十五号 | 第二十一条第一項第百七十六号 | 第二十一条第一項第百七十七号 | 第二十一条第一項第百七十八号 | 第二十一条第一項第百七十九号 | 第二十一条第一項第百八十号 | 第二十一条第一項第百八十一号 | 第二十一条第一項第百八十二号 | 第二十一条第一項第百八十三号 | 第二十一条第一項第百八十四号 | 第二十一条第一項第百八十五号 | 第二十一条第一項第百八十六号 | 第二十一条第一項第百八十七号 | 第二十一条第一項第百八十八号 | 第二十一条第一項第百八十九号 | 第二十一条第一項第百九十号 | 第二十一条第一項第百九十一号 | 第二十一条第一項第百九十二号 | 第二十一条第一項第百九十三号 | 第二十一条第一項第百九十四号 | 第二十一条第一項第百九十五号 | 第二十一条第一項第百九十六号 | 第二十一条第一項第百九十七号 | 第二十一条第一項第百九十八号 | 第二十一条第一項第百九十九号 | 第二十一条第二百号 | 第二十一条第二百一号 | 第二十一条第二百二号 | 第二十一条第二百三号 | 第二十一条第二百四号 | 第二十一条第二百五号 | 第二十一条第二百六号 | 第二十一条第二百七号 | 第二十一条第二百八号 | 第二十一条第二百九号 | 第二十一条第二百十号 | 第二十一条第二百十一号 | 第二十一条第二百十二号 | 第二十一条第二百十三号 | 第二十一条第二百十四号 | 第二十一条第二百十五号 | 第二十一条第二百十六号 | 第二十一条第二百十七号 | 第二十一条第二百十八号 | 第二十一条第二百十九号 | 第二十一条第二百二十号 | 第二十一条第二百二十一号 | 第二十一条第二百二十二号 | 第二十一条第二百二十三号 | 第二十一条第二百二十四号 | 第二十一条第二百二十五号 | 第二十一条第二百二十六号 | 第二十一条第二百二十七号 | 第二十一条第二百二十八号 | 第二十一条第二百二十九号 | 第二十一条第二百三十号 | 第二十一条第二百三十一号 | 第二十一条第二百三十二号 | 第二十一条第二百三十三号 | 第二十一条第二百三十四号 | 第二十一条第二百三十五号 | 第二十一条第二百三十六号 | 第二十一条第二百三十七号 | 第二十一条第二百三十八号 | 第二十一条第二百三十九号 | 第二十一条第二百四十号 | 第二十一条第二百四十一号 | 第二十一条第二百四十二号 | 第二十一条第二百四十三号 | 第二十一条第二百四十四号 | 第二十一条第二百四十五号 | 第二十一条第二百四十六号 | 第二十一条第二百四十七号 | 第二十一条第二百四十八号 | 第二十一条第二百四十九号 | 第二十一条第二百五十号 | 第二十一条第二百五十一号 | 第二十一条第二百五十二号 | 第二十一条第二百五十三号 | 第二十一条第二百五十四号 | 第二十一条第二百五十五号 | 第二十一条第二百五十六号 | 第二十一条第二百五十七号 | 第二十一条第二百五十八号 | 第二十一条第二百五十九号 | 第二十一条第二百六十号 | 第二十一条第二百六十一号 | 第二十一条第二百六十二号 | 第二十一条第二百六十三号 | 第二十一条第二百六十四号 | 第二十一条第二百六十五号 | 第二十一条第二百六十六号 | 第二十一条第二百六十七号 | 第二十一条第二百六十八号 | 第二十一条第二百六十九号 | 第二十一条第二百七十号 | 第二十一条第二百七十一号 | 第二十一条第二百七十二号 | 第二十一条第二百七十三号 | 第二十一条第二百七十四号 | 第二十一条第二百七十五号 | 第二十一条第二百七十六号 | 第二十一条第二百七十七号 | 第二十一条第二百七十八号 | 第二十一条第二百七十九号 | 第二十一条第二百八十号 | 第二十一条第二百八十一号 | 第二十一条第二百八十二号 | 第二十一条第二百八十三号 | 第二十一条第二百八十四号 | 第二十一条第二百八十五号 | 第二十一条第二百八十六号 | 第二十一条第二百八十七号 | 第二十一条第二百八十八号 | 第二十一条第二百八十九号 | 第二十一条第二百九十号 | 第二十一条第二百九十一号 | 第二十一条第二百九十二号 | 第二十一条第二百九十三号 | 第二十一条第二百九十四号 | 第二十一条第二百九十五号 | 第二十一条第二百九十六号 | 第二十一条第二百九十七号 | 第二十一条第二百九十八号 | 第二十一条第二百九十九号 | 第二十一条第三百号 | 第二十一条第三百一号 | 第二十一条第三百二号 | 第二十一条第三百三号 | 第二十一条第三百四号 | 第二十一条第三百五号 | 第二十一条第三百六号 | 第二十一条第三百七号 | 第二十一条第三百八号 | 第二十一条第三百九号 | 第二十一条第三百十号 | 第二十一条第三百十一号 | 第二十一条第三百十二号 | 第二十一条第三百十三号 | 第二十一条第三百十四号 | 第二十一条第三百十五号 | 第二十一条第三百十六号 | 第二十一条第三百十七号 | 第二十一条第三百十八号 | 第二十一条第三百十九号 | 第二十一条第三百二十号 | 第二十一条第三百二十一号 | 第二十一条第三百二十二号 | 第二十一条第三百二十三号 | 第二十一条第三百二十四号 | 第二十一条第三百二十五号 | 第二十一条第三百二十六号 | 第二十一条第三百二十七号 | 第二十一条第三百二十八号 | 第二十一条第三百二十九号 | 第二十一条第三百三十号 | 第二十一条第三百三十一号 | 第二十一条第三百三十二号 | 第二十一条第三百三十三号 | 第二十一条第三百三十四号 | 第二十一条第三百三十五号 | 第二十一条第三百三十六号 | 第二十一条第三百三十七号 | 第二十一条第三百三十八号 | 第二十一条第三百三十九号 | 第二十一条第三百四十号 | 第二十一条第三百四十一号 | 第二十一条第三百四十二号 | 第二十一条第三百四十三号 | 第二十一条第三百四十四号 | 第二十一条第三百四十五号 | 第二十一条第三百四十六号 | 第二十一条第三百四十七号 | 第二十一条第三百四十八号 | 第二十一条第三百四十九号 | 第二十一条第三百五十号 | 第二十一条第三百五十一号 | 第二十一条第三百五十二号 | 第二十一条第三百五十三号 | 第二十一条第三百五十四号 | 第二十一条第三百五十五号 | 第二十一条第三百五十六号 | 第二十一条第三百五十七号 | 第二十一条第三百五十八号 | 第二十一条第三百五十九号 | 第二十一条第三百六十号 | 第二十一条第三百六十一号 | 第二十一条第三百六十二号 | 第二十一条第三百六十三号 | 第二十一条第三百六十四号 | 第二十一条第三百六十五号 | 第二十一条第三百六十六号 | 第二十一条第三百六十七号 | 第二十一条第三百六十八号 | 第二十一条第三百六十九号 | 第二十一条第三百七十号 | 第二十一条第三百七十一号 | 第二十一条第三百七十二号 | 第二十一条第三百七十三号 | 第二十一条第三百七十四号 | 第二十一条第三百七十五号 | 第二十一条第三百七十六号 | 第二十一条第三百七十七号 | 第二十一条第三百七十八号 | 第二十一条第三百七十九号 | 第二十一条第三百八十号 | 第二十一条第三百八十一号 | 第二十一条第三百八十二号 | 第二十一条第三百八十三号 | 第二十一条第三百八十四号 | 第二十一条第三百八十五号 | 第二十一条第三百八十六号 | 第二十一条第三百八十七号 | 第二十一条第三百八十八号 | 第二十一条第三百八十九号 | 第二十一条第三百九十号 | 第二十一条第三百九十一号 | 第二十一条第三百九十二号 | 第二十一条第三百九十三号 | 第二十一条第三百九十四号 | 第二十一条第三百九十五号 | 第二十一条第三百九十六号 | 第二十一条第三百九十七号 | 第二十一条第三百九十八号 | 第二十一条第三百九十九号 | 第二十一条第四百号 | 第二十一条第四百一号 | 第二十一条第四百二号 | 第二十一条第四百三号 | 第二十一条第四百四号 | 第二十一条第四百五号 | 第二十一条第四百六号 | 第二十一条第四百七号 | 第二十一条第四百八号 | 第二十一条第四百九号 | 第二十一条第四百十号 | 第二十一条第四百十一号 | 第二十一条第四百十二号 | 第二十一条第四百十三号 | 第二十一条第四百十四号 | 第二十一条第四百十五号 | 第二十一条第四百十六号 | 第二十一条第四百十七号 | 第二十一条第四百十八号 | 第二十一条第四百十九号 | 第二十一条第四百二十号 | 第二十一条第四百二十一号 | 第二十一条第四百二十二号 | 第二十一条第四百二十三号 | 第二十一条第四百二十四号 | 第二十一条第四百二十五号 | 第二十一条第四百二十六号 | 第二十一条第四百二十七号 | 第二十一条第四百二十八号 | 第二十一条第四百二十九号 | 第二十一条第四百三十号 | 第二十一条第四百三十一号 | 第二十一条第四百三十二号 | 第二十一条第四百三十三号 | 第二十一条第四百三十四号 | 第二十一条第四百三十五号 | 第二十一条第四百三十六号 | 第二十一条第四百三十七号 | 第二十一条第四百三十八号 | 第二十一条第四百三十九号 | 第二十一条第四百四十号 | 第二十一条第四百四十一号 | 第二十一条第四百四十二号 | 第二十一条第四百四十三号 | 第二十一条第四百四十四号 | 第二十一条第四百四十五号 | 第二十一条第四百四十六号 | 第二十一条第四百四十七号 | 第二十一条第四百四十八号 | 第二十一条第四百四十九号 | 第二十一条第四百五十号 | 第二十一条第四百五十一号 | 第二十一条第四百五十二号 | 第二十一条第四百五十三号 | 第二十一条第四百五十四号 | 第二十一条第四百五十五号 | 第二十一条第四百五十六号 | 第二十一条第四百五十七号 | 第二十一条第四百五十八号 | 第二十一条第四百五十九号 | 第二十一条第四百六十号 | 第二十一条第四百六十一号 | 第二十一条第四百六十二号 | 第二十一条第四百六十三号 | 第二十一条第四百六十四号 | 第二十一条第四百六十五号 | 第二十一条第四百六十六号 | 第二十一条第四百六十七号 | 第二十一条第四百六十八号 | 第二十一条第四百六十九号 | 第二十一条第四百七十号 | 第二十一条第四百七十一号 | 第二十一条第四百七十二号 | 第二十一条第四百七十三号 | 第二十一条第四百七十四号 | 第二十一条第四百七十五号 | 第二十一条第四百七十六号 | 第二十一条第四百七十七号 | 第二十一条第四百七十八号 | 第二十一条第四百七十九号 | 第二十一条第四百八十号 | 第二十一条第四百八十一号 | 第二十一条第四百八十二号 | 第二十一条第四百八十三号 | 第二十一条第四百八十四号 | 第二十一条第四百八十五号 | 第二十一条第四百八十六号 | 第二十一条第四百八十七号 | 第二十一条第四百八十八号 | 第二十一条第四百八十九号 | 第二十一条第四百九十号 | 第二十一条第四百九十一号 | 第二十一条第四百九十二号 | 第二十一条第四百九十三号 | 第二十一条第四百九十四号 | 第二十一条第四百九十五号 | 第二十一条第四百九十六号 | 第二十一条第四百九十七号 | 第二十一条第四百九十八号 | 第二十一条第四百九十九号 | 第二十一条第五百号 | 第二十一条第五百一号 | 第二十一条第五百二号 | 第二十一条第五百三号 | 第二十一条第五百四号 | 第二十一条第五百五号 | 第二十一条第五百六号 | 第二十一条第五百七号 | 第二十一条第五百八号 | 第二十一条第五百九号 | 第二十一条第五百十号 | 第二十一条第五百十一号 | 第二十一条第五百十二号 | 第二十一条第五百十三号 | 第二十一条第五百十四号 | 第二十一条第五百十五号 | 第二十一条第五百十六号 | 第二十一条第五百十七号 | 第二十一条第五百十八号 | 第二十一条第五百十九号 | 第二十一条第五百二十号 | 第二十一条第五百二十一号 | 第二十一条第五百二十二号 | 第二十一条第五百二十三号 | 第二十一条第五百二十四号 | 第二十一条第五百二十五号 | 第二十一条第五百二十六号 | 第二十一条第五百二十七号 | 第二十一条第五百二十八号 | 第二十一条第五百二十九号 | 第二十一条第五百三十号 | 第二十一条第五百三十一号 | 第二十一条第五百三十二号 | 第二十一条第五百三十三号 | 第二十一条第五百三十四号 | 第二十一条第五百三十五号 | 第二十一条第五百三十六号 | 第二十一条第五百三十七号 | 第二十一条第五百三十八号 | 第二十一条第五百三十九号 | 第二十一条第五百四十号 | 第二十一条第五百四十一号 | 第二十一条第五百四十二号 | 第二十一条第五百四十三号 | 第二十一条第五百四十四号 | 第二十一条第五百四十五号 | 第二十一条第五百四十六号 | 第二十一条第五百四十七号 | 第二十一条第五百四十八号 | 第二十一条第五百四十九号 | 第二十一条第五百五十号 | 第二十一条第五百五十一号 | 第二十一条第五百五十二号 | 第二十一条第五百五十三号 | 第二十一条第五百五十四号 | 第二十一条第五百五十五号 | 第二十一条第五百五十六号 | 第二十一条第五百五十七号 | 第二十一条第五百五十八号 | 第二十一条第五百五十九号 | 第二十一条第五百六十号 | 第二十一条第五百六十一号 | 第二十一条第五百六十二号 | 第二十一条第五百六十三号 | 第二十一条第五百六十四号 | 第二十一条第五百六十五号 | 第二十一条第五百六十六号 | 第二十一条第五百六十七号 | 第二十一条第五百六十八号 | 第二十一条第五百六十九号 | 第二十一条第五百七十号 | 第二十一条第五百七十一号 | 第二十一条第五百七十二号 | 第二十一条第五百七十三号 | 第二十一条第五百七十四号 | 第二十一条第五百七十五号 | 第二十一条第五百七十六号 | 第二十一条第五百七十七号 | 第二十一条第五百七十八号 | 第二十一条第五百七十九号 | 第二十一条第五百八十号 | 第二十一条第五百八十一号 | 第二十一条第五百八十二号 | 第二十一条第五百八十三号 | 第二十一条第五百八十四号 | 第二十一条第五百八十五号 | 第二十一条第五百八十六号 | 第二十一条第五百八十七号 | 第二十一条第五百八十八号 | 第二十一条第五百八十九号 | 第二十一条第五百九十号 | 第二十一条第五百九十一号 | 第二十一条第五百九十二号 | 第二十一条第五百九十三号 | 第二十一条第五百九十四号 | 第二十一条第五百九十五号 | 第二十一条第五百九十六号 | 第二十一条第五百九十七号 | 第二十一条第五百九十八号 | 第二十一条第五百九十九号 | 第二十一条第六百号 | 第二十一条第六百一号 | 第二十一条第六百二号 | 第二十一条第六百三号 | 第二十一条第六百四号 | 第二十一条第六百五号 | 第二十一条第六百六号 | 第二十一条第六百七号 | 第二十一条第六百八号 | 第二十一条第六百九号 | 第二十一条第六百十号 | 第二十一条第六百十一号 | 第二十一条第六百十二号 | 第二十一条第六百十三号 | 第二十一条第六百十四号 | 第二十一条第六百十五号 | 第二十一条第六百十六号 | 第二十一条第六百十七号 | 第二十一条第六百十八号 | 第二十一条第六百十九号 | 第二十一条第六百二十号 | 第二十一条第六百二十一号 | 第二十一条第六百二十二号 | 第二十一条第六百二十三号 | 第二十一条第六百二十四号 | 第二十一条第六百二十五号 | 第二十一条第六百二十六号 | 第二十一条第六百二十七号 | 第二十一条第六百二十八号 | 第二十一条第六百二十九号 | 第二十一条第六百三十号 | 第二十一条第六百三十一号 | 第二十一条第六百三十二号 | 第二十一条第六百三十三号 | 第二十一条第六百三十四号 | 第二十一条第六百三十五号 | 第二十一条第六百三十六号 | 第二十一条第六百三十七号 | 第二十一条第六百三十八号 | 第二十一条第六百三十九号 | 第二十一条第六百四十号 | 第二十一条第六百四十一号 | 第二十一条第六百四十二号 | 第二十一条第六百四十三号 | 第二十一条第六百四十四号 | 第二十一条第六百四十五号 | 第二十一条第六百四十六号 | 第二十一条第六百四十七号 | 第二十一条第六百四十八号 | 第二十一条第六百四十九号 | 第二十一条第六百五十号 | 第二十一条第六百五十一号 | 第二十一条第六百五十二号 | 第二十一条第六百五十三号 | 第二十一条第六百五十四号 | 第二十一条第六百五十五号 | 第二十一条第六百五十六号 | 第二十一条第六百五十七号 | 第二十一条第六百五十八号 | 第二十一条第六百五十九号 | 第二十一条第六百六十号 | 第二十一条第六百六十一号 | 第二十一条第六百六十二号 | 第二十一条第六百六十三号 | 第二十一条第六百六十四号 | 第二十一条第六百六十五号 | 第二十一条第六百六十六号 | 第二十一条第六百六十七号 | 第二十一条第六百六十八号 | 第二十一条第六百六十九号 | 第二十一条第六百七十号 | 第二十一条第六百七十一号 | 第二十一条第六百七十二号 | 第二十一条第六百七十三号 | 第二十一条第六百七十四号 | 第二十一条第六百七十五号 | 第二十一条第六百七十六号 | 第二十一条第六百七十七号 | 第二十一条第六百七十八号 | 第二十一条第六百七十九号 | 第二十一条第六百八十号 | 第二十一条第六百八十一号 | 第二十一条第六百八十二号 | 第二十一条第六百八十三号 | 第二十一条第六百八十四号 | 第二十一条第六百八十五号 | 第二十一条第六百八十六号 | 第二十一条第六百八十七号 | 第二十一条第六百八十八号 | 第二十一条第六百八十九号 | 第二十一条第六百九十号 | 第二十一条第六百九十一号 | 第二十一条第六百九十二号 | 第二十一条第六百九十三号 | 第二十一条第六百九十四号 | 第二十一条第六百九十五号 | 第二十一条第六百九十六号 | 第二十一条第六百九十七号 | 第二十一条第六百九十八号 | 第二十一条第六百九十九号 | 第二十一条第七百号 | 第二十一条第七百一号 | 第二十一条第七百二号 | 第二十一条第七百三号 | 第二十一条第七百四号 | 第二十一条第七百五号 | 第二十一条第七百六号 | 第二十一条第七百七号 | 第二十一条第七百八号 | 第二十一条第七百九号 | 第二十一条第七百十号 | 第二十一条第七百十一号 | 第二十一条第七百十二号 | 第二十一条第七百十三号 | 第二十一条第七百十四号 | 第二十一条第七百十五号 | 第二十一条第七百十六号 | 第二十一条第七百十七号 | 第二十一条第七百十八号 | 第二十一条第七百十九号 | 第二十一条第七百二十号 | 第二十一条第七百二十一号 | 第二十一条第七百二十二号 | 第二十一条第七百二十三号 | 第二十一条第七百二十四号 | 第二十一条第七百二十五号 | 第二十一条第七百二十六号 | 第二十一条第七百二十七号 | 第二十一条第七百二十八号 | 第二十一条第七百二十九号 | 第二十一条第七百三十号 | 第二十一条第七百三十一号 | 第二十一条第七百三十二号 | 第二十一条第七百三十三号 | 第二十一条第七百三十四号 | 第二十一条第七百三十五号 | 第二十一条第七百三十六号 | 第二十一条第七百三十七号 | 第二十一条第七百三十八号 | 第二十一条第七百三十九号 | 第二十一条第七百四十号 | 第二十一条第七百四十一号 | 第二十一条第七百四十二号 | 第二十一条第七百四十三号 | 第二十一条第七百四十四号 | 第二十一条第七百四十五号 | 第二十一条第七百四十六号 | 第二十一条第七百四十七号 | 第二十一条第七百四十八号 | 第二十一条第七百四十九号 | 第二十一条第七百五十号 | 第二十一条第七百五十一号 | 第二十一条第七百五十二号 | 第二十一条第七百五十三号 | 第二十一条第七百五十四号 | 第二十一条第七百五十五号 | 第二十一条第七百五十六号 | 第二十一条第七百五十七号 | 第二十一条第七百五十八号 | 第二十一条第七百五十九号 | 第二十一条第七百六十号 | 第二十一条第七百六十一号 | 第二十一条第七百六十二号 | 第二十一条第七百六十三号 | 第二十一条第七百六十四号 | 第二十一条第七百六十五号 | 第二十一条第七百六十六号 | 第二十一条第七百六十七号 | 第二十一条第七百六十八号 | 第二十一条第七百六十九号 | 第二十一条第七百七十号 | 第二十一条第七百七十一号 | 第二十一条第七百七十二号 | 第二十一条第七百七十三号 | 第二十一条第七百七十四号 | 第二十一条第七百七十五号 | 第二十一条第七百七十六号 | 第二十一条第七百七十七号 | 第二十一条第七百七十八号 | 第二十一条第七百七十九号 | 第二十一条第七百八十号 | 第二十一条第七百八十一号 | 第二十一条第七百八十二号 | 第二十一条第七百八十三号 | 第二十一条第七百八十四号 | 第二十一条第七百八十五号 | 第二十一条第七百八十六号 | 第二十一条第七百八十七号 | 第二十一条第七百八十八号 | 第二十一条第七百八十九号 | 第二十一条第七百九十号 | 第二十一条第七百九十一号 | 第二十一条第七百九十二号 | 第二十一条第七百九十三号 | 第二十一条第七百九十四号 | 第二十一条第七百九十五号 | 第二十一条第七百九十六号 | 第二十一条第七百九十七号 | 第二十一条第七百九十八号 | 第二十一条第七百九十九号 | 第二十一条第八百号 | 第二十一条第八百一号 | 第二十一条第八百二号 | 第二十一条第八百三号 | 第二十一条第八百四号 | 第二十一条第八百五号 | 第二十一条第八百六号 | 第二十一条第八百七号 | 第二十一条第八百八号 | 第二十一条第八百九号 | 第二十一条第八百十号 | 第二十一条第八百十一号 | 第二十一条第八百十二号 | 第二十一条第八百十三号 | 第二十一条第八百十四号 | 第二十一条第八百十五号 | 第二十一条第八百十六号 | 第二十一条第八百十七号 | 第二十一条第八百十八号 | 第二十一条第八百十九号 | 第二十一条第八百二十号 | 第二十一条第八百二十一号 | 第二十一条第八百二十二号 | 第二十一条第八百二十三号 | 第二十一条第八百二十四号 | 第二十一条第八百二十五号 | 第二十一条第八百二十六号 | 第二十一条第八百二十七号 | 第二十一条第八百二十八号 | 第二十一条第八百二十九号 | 第二十一条第八百三十号 | 第二十一条第八百三十一号 | 第二十一条第八百三十二号 | 第二十一条第八百三十三号 | 第二十一条第八百三十四号 | 第二十一条第八百三十五号 | 第二十一条第八百三十六号 | 第二十一条第八百三十七号 | 第二十一条第八百三十八号 | 第二十一条第八百三十九号 | 第二十一条第八百四十号 | 第二十一条第八百四十一号 | 第二十一条第八百四十二号 | 第二十一条第八百四十三号 | 第二十一条第八百四十四号 | 第二十一条第八百四十五号 | 第二十一条第八百四十六号 | 第二十一条第八百四十七号 | 第二十一条第八百四十八号 | 第二十一条第八百四十九号 | 第二十一条第八百五十号 | 第二十一条第八百五十一号 | 第二十一条第八百五十二号 | 第二十一条第八百五十三号 | 第二十一条第八百五十四号 | 第二十一条第八百五十五号 | 第二十一条第八百五十六号 | 第二十一条第八百五十七号 | 第二十一条第八百五十八号 | 第二十一条第八百五十九号 | 第二十一条第八百六十号 | 第二十一条第八百六十一号 | 第二十一条第八百六十二号 | 第二十一条第八百六十三号 | 第二十一条第八百六十四号 | 第二十一条第八百六十五号 | 第二十一条第八百六十六号 | 第二十一条第八百六十七号 | 第二十一条第八百六十八号 | 第二十一条第八百六十九号 | 第二十一条第八百七十号 | 第二十一条第八百七十一号 | 第二十一条第八百七十二号 | 第二十一条第八百七十三号 | 第二十一条第八百七十四号 | 第二十一条第八百七十五号 | 第二十一条第八百七十六号 | 第二十一条第八百七十七号 | 第二十一条第八百七十八号 | 第二十一条第八百七十九号 | 第二十一条第八百八十号 | 第二十一条第八百八十一号 | 第二十一条第八百八十二号 | 第二十一条第八百八十三号 | 第二十一条第八百八十四号 | 第二十一条第八百八十五号 | 第二十一条第八百八十六号 | 第二十一条第八百八十七号 | 第二十一条第八百八十八号 | 第二十一条第八百八十九号 | 第二十一条第八百九十号 | 第二十一条第八百九十一号 | 第二十一条第八百九十二号 | 第二十一条第八百九十三号 | 第二十一条第八百九十四号 | 第二十一条第八百九十五号 | 第二十一条第八百九十六号 | 第二十一条第八百九十七号 | 第二十一条第八百九十八号 | 第二十一条第八百九十九号 | 第二十一条第九百号 | 第二十一条第九百一号 | 第二十一条第九百二号 | 第二十一条第九百三号 | 第二十一条第九百四号 | 第二十一条第九百五号 | 第二十一条第九百六号 | 第二十一条第九百七号 | 第二十一条第九百八号 | 第二十一条第九百九号 | 第二十一条第九百十号 | 第二十一条第九百十一号 | 第二十一条第九百十二号 | 第二十一条第九百十三号 | 第二十一条第九百十四号 | 第二十一条第九百十五号 | 第二十一条第九百十六号 | 第二十一条第九百十七号 | 第二十一条第九百十八号 | 第二十一条第九百十九号 | 第二十一条第九百二十号 | 第二十一条第九百二十一号 | 第二十一条第九百二十二号 | 第二十一条第九百二十三号 | 第二十一条第九百二十四号 | 第二十一条第九百二十五号 | 第二十一条第九百二十六号 | 第二十一条第九百二十七号 | 第二十一条第九百二十八号 | 第二十一条第九百二十九号 | 第二十一条第九百三十号 | 第二十一条第九百三十一号 | 第二十一条第九百三十二号 | 第二十一条第九百三十三号 | 第二十一条第九百三十四号 | 第二十一条第九百三十五号 | 第二十一条第九百三十六号 | 第二十一条第九百三十七号 | 第二十一条第九百三十八号 | 第二十一条第九百三十九号 | 第二十一条第九百四十号 | 第二十一条第九百四十一号 | 第二十一条第九百四十二号 | 第二十一条第九百四十三号 | 第二十一条第九百四十四号 | 第二十一条第九百四十五号 | 第二十一条第九百四十六号 | 第二十一条第九百四十七号 | 第二十一条第九百四十八号 | 第二十一条第九百四十九号 | 第二十一条第九百五十号 | 第二十一条第九百五十一号 | 第二十一条第九百五十二号 | 第二十一条第九百五十三号 | 第二十一条第九百五十四号 | 第二十一条第九百五十五号 | 第二十一条第九百五十六号 | 第二十一条第九百五十七号 | 第二十一条第九百五十八号 | 第二十一条第九百五十九号 | 第二十一条第九百六十号 | 第二十一条第九百六十一号 | 第二十一条第九百六十二号 | 第二十一条第九百六十三号 | 第二十一条第九百六十四号 | 第二十一条第九百六十五号 | 第二十一条第九百六十六号 | 第二十一条第九百六十七号 | 第二十一条第九百六十八号 | 第二十一条第九百六十九号 | 第二十一条第九百七十号 | 第二十一条第九百七十一号 | 第二十一条第九百七十二号 | 第二十一条第九百七十三号 | 第二十一条第九百七十四号 | 第二十一条第九百七十五号 | 第二十一条第九百七十六号 | 第二十一条第九百七十七号 | 第二十一条第九百七十八号 | 第二十一条第九百七十九号 | 第二十一条第九百八十号 | 第二十一条第九百八十一号 | 第二十一条第九百八十二号 | 第二十一条第九百八十三号 | 第二十一条第九百八十四号 | 第二十一条第九百八十五号 | 第二十一条第九百八十六号 | 第二十一条第九百八十七号 | 第二十一条第九百八十八号 | 第二十一条第九百八十九号 | 第二十一条第九百九十号 | 第二十一条第九百九十一号 | 第二十一条第九百九十二号 | 第二十一条第九百九十三号 | 第二十一条第九百九十四号 | 第二十一条第九百九十五号 | 第二十一条第九百九十六号 | 第二十一条第九百九十七号 | 第二十一条第九百九十八号 | 第二十一条第九百九十九号 | 第二十一条第一千号 | 第二十一条第一千一号 | 第二十一条第一千二号 | 第二十一条第一千三号 | 第二十一条第一千四号 | 第二十一条第一千五号 | 第二十一条第一千六号 | 第二十一条第一千七号 | 第二十一条第一千八号 | 第二十一条第一千九号 | 第二十一条第一千十号 | 第二十一条第一千十一号 | 第二十一条第一千十二号 | 第二十一条第一千十三号 | 第二十一条第一千十四号 | 第二十一条第一千十五号 | 第二十一条第一千十六号 | 第二十一条第一千十七号 | 第二十一条第一千十八号 | 第二十一条第一千十九号 | 第二十一条第一千二十号 | 第二十一条第一千二十一号 | 第二十一条第一千二十二号 | 第二十一条第一千二十三号 | 第二十一条第一千二十四号 | 第二十一条第一千二十五号 | 第二十一条第一千二十六号 | 第二十一条第一千二十七号 | 第二十一条第一千二十八号 | 第二十一条第一千二十九号 | 第二十一条第一千三十号 | 第二十一条第一千三十一号 | 第二十一条第一千三十二号 | 第二十一条第一千三十三号 | 第二十一条第一千三十四号 | 第二十一条第一千三十五号 | 第二十一条第一千三十六号 | 第二十一条第一千三十七号 | 第二十一条第一千三十八号 | 第二十一条第一千三十九号 | 第二十一条第一千四十号 | 第二十一条第一千四十一号 | 第二十一条第一千四十二号 | 第二十一条第一千四十三号 | 第二十一条第一千四十四

番号	施設区分		設備区分			機器名称	機種	設置場所	数量	申請回	DB区分	SA区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第四十七条第1項	第四十七条第2項	第四十七条第3項	第四十八条第1項	第四十九条第1項	第四十九条第2項	第五十条第1項第一号	第五十条第1項第二号	第五十条第1項第三号	第五十条第2項	第五十一条第1項
3599	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	粉末消火器	—	AG, GA, AE, T1406, T531, T1106, T1209, 屋外	一式	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3599	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	二酸化炭素消火器	—	AG, GA	一式	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3599	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	煙感知器	—	AG, GA, T1406, T531, T1106, T1209, T1225, 屋外	一式	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3599	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	高感度煙感知器	—	AG	一式	②-2	非安重	—	C/—	—	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3599	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	熱感知器	—	AG, GA	一式	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3599	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	熱感知器(熱電対)	—	GA	一式	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3599	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	熱感知器(光ファイバ温度監視装置)	—	T1406, T531, T1106, T1209, T1225, 屋外	一式	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3599	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	火災受信器盤（火災監視盤）	—	AG	一式	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3599	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	蓄電池内蔵型照明	—	AG, GA	一式	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3599	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	水素漏えい検知器(蓄電池用)	—	AG, GA	一式	②-2	非安重	—	C/—	—	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3599	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	防火ダンパ	—	AG, GA	一式	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3600	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	排煙設備	—	AG	一式	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3601	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	屋内消火栓設備	—	DA	一式	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3602	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	屋内消火栓設備	—	DC	一式	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3603	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	水素漏えい検知器（蓄電池用）	—	DA	一式	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3604	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	水素漏えい検知器（蓄電池用）	—	DC	一式	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3605	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	蓄電池内蔵型照明	—	DA	一式	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3606	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	蓄電池内蔵型照明	—	DC	一式	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3607	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	二酸化炭素消火器	—	DA	一式	②-2	非安重	—	—/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3608	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	二酸化炭素消火器	—	DC	一式	②-2	非安重	—	—/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3609	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	粉末消火器	—	DA	一式	②-2	非安重	—	—/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3610	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	粉末消火器	—	DC	一式	②-2	非安重	—	—/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3611	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	煙感知器	—	AP	一式	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3612	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	熱感知器	—	AP	一式	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3613	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	蓄電池内蔵型照明	—	AP	一式	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3614	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	粉末消火器	—	AP	一式	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3615	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	防火ダンパ	—	AC	一式	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3616	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	水素漏えい検知器（ウラン検製設備(クラナス製造器)）	—	AC	一式	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3617	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	水素漏えい検知器（蓄電池用）	—	AC	一式	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3618	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	水素漏えい検知器（蓄電池用）	—	AD	一式	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3619	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	煙感知器	—	AC	一式	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3620	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	熱感知器	—	AC	一式	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3621	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	熱感知器（熱電対）	—	AC	一式	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3622	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	炎感知器	—	AC	一式	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3623	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	1時間耐火隔壁	—	AC	一式	②-2	非安重	—	C-1/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3624	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	二酸化炭素消火器	—	AC	一式	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3625	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	粉末消火器	—	AC	一式	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3626	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	強化消消火器	—	AC	一式	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3627	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	屋内消火栓設備	—	AC	一式	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3628	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	屋内消火栓設備	—	AD	一式	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3629	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	蓄電池内蔵型照明	—	AC	一式	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3630	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	蓄電池内蔵型照明	—	AD	一式	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3631	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	熱感知カメラ(サーモカメラ)	—	GA, 屋外	一式	②-1/②-2	非安重	—	C-2/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3632	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	火災防護設備	—	—	炎感知器	—	AG, GA, 屋外	一式	②-1/②-2	非安重	—	C-2/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3633	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	竜巻防護対策設備	—	—	竜巻物防護ネット（使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用 安全冷却水系冷却塔A,B）	建物・構築物	屋外	2	①	非安重	—	C-1/—	—	—	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3634	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	竜巻防護対策設備	—	—	竜巻物防護ネット(再処理設備本体用 安全冷却水系冷却塔A)	建物・構築物	屋外	一式	②-2	非安重	—	C-1/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3635	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	竜巻防護対策設備	—	—	竜巻物防護ネット(第2非常用ディーゼル発電機用 安全冷却水系冷却塔A,B)	建物・構築物	屋外	一式	②-2	非安重	—	C-1/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3636	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	竜巻防護対策設備	—	—	竜巻物防護板（前処理建屋の安全蒸気系設置前）	建物・構築物	屋外	1	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3637	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	竜巻防護対策設備	—	—	竜巻物防護板（精製建屋 非常用所内電源系統及び計測制御系統施設設置前 A,B）	建物・構築物	屋外	1	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3638	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	竜巻防護対策設備	—	—	竜巻物防護板（制御建屋 中央制御室換気設備設置前）	建物・構築物	屋外	1	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3639	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	竜巻防護対策設備	—	—	竜巻物防護板（第1ガラス固化体貯蔵建屋 床面走行クレーン 遮蔽容器設置前）	建物・構築物	屋外	1	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3640	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	竜巻防護対策設備	—	—	竜巻物防護板（非常用電源建屋 第2非常用ディーゼル発電機及び非常用所内電源系統設置前 A 北ブロック,A 南 ブロック,B 北ブロック,B 南ブロック）	建物・構築物	屋外	1	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3641	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	竜巻防護対策設備	—	—	竜巻物防護板（冷却塔接続 屋外設備）	建物・構築物	屋外	1	②-2	非安重	—	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3642	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	竜巻防護対策設備	—	—	竜巻物防護板(主排気筒接続用 屋外配管及び屋外ダクト 主排気筒周り)	建物・構築物	屋外	一式	②-2	非安重	—	C-1/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3643	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	竜巻防護対策設備	—	—	竜巻物防護板(主排気筒接続用 屋外配管及び屋外ダクト 分離建屋屋外)	建物・構築物	屋外	一式	②-2	非安重	—	C-1/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3644	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	竜巻防護対策設備	—	—	竜巻物防護板(主排気筒接続用 屋外配管及び屋外ダクト 精製建屋屋外)	建物・構築物	屋外	一式	②-2	非安重	—	C-1/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3645	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	竜巻防護対策設備	—	—	竜巻物防護板(主排気筒接続用 屋外配管及び屋外ダクト 高レベル廃液ガラス固化建屋屋外)	建物・構築物	屋外	一式	②-2	非安重	—	C-1/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3646	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	温水防護設備	—	—	温水区画構造物：堰	建物・構築物	FA, 屋外	12	①	非安重	—	C-2/—	—	—	FA, 屋外	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3647	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	温水防護設備	—	—	温水区画構造物：蓋	建物・構築物	FA	一式	①	非安重	常設SA	—/—	主：温水防護設備 従：漏えい防制設備	—	FA	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3648	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	温水防護設備	—	—	温水区画構造物：止水板	建物・構築物	FA	一式	①	非安重	常設SA	C-1, C-2/C3, 1.25s	主：温水防護設備 従：漏えい防制設備	—	FA	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3649	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	温水防護設備	—	—	温水区画構造物：水密扉(水密ハッチ含む)	建物・構築物	FA, 屋外	3	①	非安重	—	C-2/—	—	—	FA, 屋外	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3650	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	温水防護設備	—	—	温水区画構造物：防水扉	建物・構築物	FA	2	①	非安重	—	C-2/—	—	—	FA	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3651	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	温水防護設備	—	—	温水区画構造物：堰	建物・構築物	CA, CB	37	②-2	非安重	—	C-2, 1.25s/— C-2/—	—	—	CA, CB CA建屋の堰は防水を担うダムーブボックスを設置する部屋の堰は1.25sを考慮する。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3652	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	温水防護設備	—	—	温水区画構造物：堰	建物・構築物	KA	2	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—	KA	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3653	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	温水防護設備	—	—	温水区画構造物：水密扉(水密ハッチ含む)	建物・構築物	KA	1	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—	KA	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3654	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	温水防護設備	—	—	温水区画構造物：水密扉(水密ハッチ含む)	建物・構築物	KBE	1	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—	KBE	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3655	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	温水防護設備	—	—	温水区画構造物：防水扉	建物・構築物	AB	2	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—	AB	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3656	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	温水防護設備	—	—	温水区画構造物：堰	建物・構築物	AA	31	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—	AA	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3657	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	温水防護設備	—	—	温水区画構造物：防水扉	建物・構築物	AA	6	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—	AA	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3658	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	温水防護設備	—	—	温水区画構造物：堰	建物・構築物	AG	10	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—	AG	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3659	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	温水防護設備	—	—	温水区画構造物：防水扉	建物・構築物	AG	4	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—	AG	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3660	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	温水防護設備	—	—	温水区画構造物：堰	建物・構築物	AC	9	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—	AC	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3661	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	温水防護設備	—	—	温水区画構造物：防水扉	建物・構築物	AC	4	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—	AC	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3662	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	温水防護設備	—	—	製造遮断弁	—	FA, 屋外	一式	①	非安重	—	C-2/(C-2)	—	—	FA, 屋外	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3663	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	温水防護設備	—	—	自動検知・遮隔隔離システム	—	FB	一式	①	非安重	—	C	—	—	FB	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3664	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	温水防護設備	—	—	温水防護板	—	FA	一式	①	非安重	—	C-2/—	—	—	FA	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3665	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	温水防護設備	—	—	床ドレン逆止弁	—	FA, 屋外	一式	①	非安重	—	C-2/—	—	—	FA, 屋外	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3666	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	温水防護設備	—	—	製造遮断弁	—	G13	一式	②-2	非安重	—	—/(C-2)	—	WS(再処理主)	G13	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3667	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	温水防護設備	—	—	製造遮断弁	—	G14	一式	②-2	非安重	—	—/(C-2)	—	WS(再処理主)	G14	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3668	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	温水防護設備	—	—	製造遮断弁	—	AZ	一式	②-2	非安重	—	C-2/(C-2)	—	WS(再処理主)	AZ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3669	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	温水防護設備	—	—	製造遮断弁	—	CA	一式	②-2	非安重	—	C-2/(C-2)	—	—	CA	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3670	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	温水防護設備	—	—	自動検知・遮隔隔離システム	—	屋外	一式	②-2	非安重	—	C	—	—	屋外	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3671	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	温水防護設備	—	—	床ドレン逆止弁	—	CA	一式	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—	CA	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3672	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	温水防護設備	—	—	製造遮断弁	—	KA	一式	②-2	非安重	—	C-2/(C-2)	—	—	KA	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3673	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	温水防護設備	—	—	自動検知・遮隔隔離システム	—	KA	一式	②-2	非安重	—	C	—	—	KA	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分			機器名称	機種	設置場所	数量	申請回	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第四条第1項	第四条第2項	第四条第3項	第五条第1項（注1）	第六条第1項	第六条第2項	第六条第3項	第七条第1項（注2）	第八条第1項（注3）	第八条第2項（注3）	第八条第3項（注3）	第九条第1項	第十条第1項	第十条第1項第一号	第十条第1項第二号	第十条第1項第三号	第十条第1項第四号	第十条第1項第五号	第十条第1項第六号	第十条第1項第七号	第十条第1項第八号	第十条第1項第九号イ	第十条第1項第九号ロ	第十条第1項第九号ハ	第十一条第1項	第十一条第2項	第十一条第3項	第十一条第4項	第十一条第5項	第十一条第6項	第十一条第7項	第十一条第8項	第十一条第9項	第十一条第10項	第十一条第11項	第十一条第12項	第十二条第1項	第十三条第1項	第十四条第1項第一号	第十四条第1項第二号	第十四条第1項第三号	第十五条第1項	第十六条第1項	第十六条第2項	第十六条第3項	第十六条第4項	第十六条第5項	第十七条第1項第一号	第十七条第1項第二号イ	第十七条第1項第二号ロ	第十七条第1項第二号ハ	第十七条第1項第三号イ	第十七条第1項第三号ロ	第十七条第1項第三号ハ	第十七条第1項第三号ニ	第十七条第2項	第十八条第1項第一号	第十八条第1項第二号	第十八条第1項第三号	第十九条第1項第一号	第十九条第1項第二号イ	第十九条第1項第二号ロ	第十九条第1項第二号ハ	第十九条第2項	第二十条第1項	第二十条第1項第一号	第二十条第1項第二号	第二十条第1項第三号	第二十条第1項第四号	第二十条第1項第五号	第二十条第2項	第二十一条第1項第一号	第二十一条第1項第二号	第二十一条第1項第三号	第二十一条第1項第四号	第二十一条第1項第五号	第二十二条第1項	第二十二条第2項第一号	第二十二条第2項第二号	第二十二条第2項第三号	第二十二条第2項第四号	第二十二条第2項第五号	第二十二条第2項第六号	第二十三条第1項
3674	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	溢水防護設備	—	—	床ドレン逆止弁	—	KA	一式	①	非安重	—	C-2/—	—	—	KA	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3675	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	溢水防護設備	—	—	緊急遮断弁	—	AB	一式	②-2	非安重	—	C-2/(C-2)	—	—	AB	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	○	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3676	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	溢水防護設備	—	—	自動検知・遠隔隔離システム	—	TY20	一式	②-2	非安重	—	C	—	—	TY20	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3677	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	溢水防護設備	—	—	床ドレン逆止弁	—	AB	一式	①	非安重	—	C-2/—	—	—	AB	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3678	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	溢水防護設備	—	—	緊急遮断弁	—	AA	一式	②-2	非安重	—	C-2/(C-2)	—	—	AA	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	○	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3679	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	溢水防護設備	—	—	自動検知・遠隔隔離システム	—	AA	一式	②-2	非安重	—	C	—	—	AA	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3680	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	溢水防護設備	—	—	溢水防護板	—	AA	一式	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—	AA	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3681	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	溢水防護設備	—	—	床ドレン逆止弁	—	AA	一式	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—	AA	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3682	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	溢水防護設備	—	—	緊急遮断弁	—	AG, TX60, TY20	一式	②-2	非安重	—	C-2/(C-2)	—	—	AG, TX60, TY20	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	○	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3683	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	溢水防護設備	—	—	自動検知・遠隔隔離システム	—	TY10E, TX60, TY20	一式	②-2	非安重	—	C	—	—	TY10E, TX60, TY20	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3684	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	溢水防護設備	—	—	溢水防護板	—	AG	一式	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—	AG	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3685	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	溢水防護設備	—	—	床ドレン逆止弁	—	AG	一式	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—	AG	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3686	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	溢水防護設備	—	—	緊急遮断弁	—	AC	一式	②-2	非安重	—	C-2/(C-2)	—	—	AC	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	○	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3687	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	溢水防護設備	—	—	自動検知・遠隔隔離システム	—	AC	一式	②-2	非安重	—	C	—	—	AC	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3688	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	溢水防護設備	—	—	溢水防護板	—	AC	一式	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—	AC	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3689	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	溢水防護設備	—	—	床ドレン逆止弁	—	AC	一式	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—	AC	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3690	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	化学薬品防護設備	—	—	薬品防護板	—	TY10E	一式	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—	TY10E	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3691	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	放出抑制設備	放水設備	—	大型移送ポンプ車	ポンプ	屋外	17	②-2	—	可搬型SA	—/—	主：放水設備 従：注水設備 従：水供給設備	MOX(再処理主)	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3692	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	放出抑制設備	放水設備	—	可搬型建屋外ホース	主配管	屋外	一式	②-2	—	可搬型SA	—/—	主：放水設備 従：注水設備	MOX(再処理主)	流体：水 詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3693	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	放出抑制設備	放水設備	—	可搬型放水砲	主配管	屋外	14	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	MOX(再処理主)	流体：水 詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3694	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	放出抑制設備	放水設備	—	ホイールローダ	—	屋外	7	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	MOX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3695	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	放出抑制設備	注水設備	—	記載内容は兼用設備の主側（スプレイ設備，放水設備）を参照											記載内容は兼用設備の主側（スプレイ設備，放水設備）を参照																																																																												
3696	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	放出抑制設備	抑制設備	—	運搬車	—	屋外	2	②-2	—	可搬型SA	—/—	主：抑制設備 従：代替安全冷却水系	MOX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3697	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	放出抑制設備	抑制設備	—	可搬型汚濁水拡散防止フェンス	—	屋外	232	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	MOX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3698	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	放出抑制設備	抑制設備	—	小型船舶	—	G13, G14	3	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	MOX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3699	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	放出抑制設備	抑制設備	—	放射性物質吸着材	—	屋外	一式	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	MOX(再処理主)	10,860kg	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3700	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	水供給設備	—	—	第１貯水槽	容器	G13	1	②-2	—	常設SA	—/(S), 1.2Ss	—	MOX(再処理主)	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3701	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	水供給設備	—	—	第２貯水槽	容器	G14	1	②-2	—	常設SA	—/(S), 1.2Ss	—	MOX(再処理主)	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3702	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	水供給設備	—	—	大型移送ポンプ車	ポンプ	屋外	8	②-2	—	可搬型SA	—/—	主：放水設備 従：水供給設備	MOX(再処理主)	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3703	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	水供給設備	—	—	可搬型建屋外ホース	主配管	屋外	一式	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	MOX(再処理主)	流体：水 詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3704	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	水供給設備	—	—	ホース展張車	—	屋外	8	②-2	—	可搬型SA	—/—	主：水供給設備 従：代替安全冷却水系	MOX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3705	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	水供給設備	—	—	運搬車	—	屋外	8	②-2	—	可搬型SA	—/—	主：水供給設備 従：代替安全冷却水系	MOX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3706	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	緊急時対策所	緊急時対策建屋換気設備	—	緊急時対策建屋加圧ユニット	容器	AZ	824	②-2	—	常設SA	—/S	—	MOX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3707	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	緊急時対策所	緊急時対策建屋換気設備	—	緊急時対策建屋送風機	ファン	AZ	4	②-2	非安重	常設SA	C/S	DB・SA兼用	MOX(再処理主)		—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3708	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	緊急時対策所	緊急時対策建屋換気設備	—	緊急時対策建屋フィルタユニット	フィルタ	AZ	6	②-2	—	常設SA	—/S	—	MOX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3709	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	緊急時対策所	緊急時対策建屋換気設備	—	主要弁（2146-W9201,W9202,W9203,W9204）	主要弁	AZ	4	②-2	—	常設SA	—/S	—	MOX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3710	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	緊急時対策所	緊急時対策建屋換気設備	—	主配管(待機室加圧系)	主配管	AZ	一式	②-2	—	常設SA	—/S	—	MOX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3711	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	緊急時対策所	緊急時対策建屋換気設備	—	主配管（緊対所換気系）	主配管	AZ	一式	②-2	非安重	常設SA	C/S	DB・SA兼用	MOX(再処理主)		—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3712	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	緊急時対策所	緊急時対策建屋換気設備	—	対策本部室差圧計	計装/放管設備	AZ	1	②-2	—	常設SA	—/S	—	MOX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3713	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	緊急時対策所	緊急時対策建屋換気設備	—	待機室差圧計	計装/放管設備	AZ	1	②-2	—	常設SA	—/S	—	MOX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3714	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	緊急時対策所	緊急時対策建屋換気設備	—	緊急時対策建屋排風機	—	AZ	4	②-2	—	常設SA	—/S	—	MOX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3715	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	緊急時対策所	緊急時対策建屋換気設備	—	監視制御盤	—	AZ	1	②-2	非安重	常設SA	C/S	DB・SA兼用	MOX(再処理主)		—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3716	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	緊急時対策所	緊急時対策建屋環境測定設備	—	可搬型酸素濃度計	—	AZ	3	②-2	非安重	可搬型SA	—/—	DB・SA兼用	MOX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3717	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	緊急時対策所	緊急時対策建屋環境測定設備	—	可搬型窒素酸化物濃度計	—	AZ	3	②-2	非安重	可搬型SA	—/—	DB・SA兼用	MOX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3718	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	緊急時対策所	緊急時対策建屋環境測定設備	—	可搬型二酸化炭素濃度計	—	AZ	3	②-2	非安重	可搬型SA	—/—	DB・SA兼用	MOX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3719	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	緊急時対策所	緊急時対策建屋放射線計測設備	—	可搬型発電機	発電機	屋外	3	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	MOX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3720	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	緊急時対策所	緊急時対策建屋放射線計測設備	—	アルファ・ベータ線用サーベイメータ	計装/放管設備	AZ	2	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	MOX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3721	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	緊急時対策所	緊急時対策建屋放射線計測設備	—	可搬型エリアモニタ	計装/放管設備	AZ	2	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	MOX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3722	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	緊急時対策所	緊急時対策建屋放射線計測設備	—	可搬型ダストモニタ	計装/放管設備	屋外	2	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	MOX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3723	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	緊急時対策所	緊急時対策建屋放射線計測設備	—	可搬型線量率計	計装/放管設備	屋外	2	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	MOX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3724	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	緊急時対策所	緊急時対策建屋放射線計測設備	—	可搬型ダストサンプラ	—	AZ	2	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	MOX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3725	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	緊急時対策所	緊急時対策建屋放射線計測設備	—	可搬型データ伝送装置	—	屋外	2	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	MOX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3726	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	緊急時対策所	緊急時対策建屋情報把握設備	—	緊急時データ収集装置 (ＤＢ)盤	—	AZ	2	②-2	非安重	常設SA	C/—	—	—		—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3727	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	緊急時対策所	緊急時対策建屋情報把握設備	—	データ表示装置 ERDS端末(ＤＢ)	—	AZ	2	②-2	非安重	常設SA	C/—	—	—		—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3728	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	緊急時対策所	緊急時対策建屋情報把握設備	—	緊急時データ収集装置 (ＳＡ)盤	—	AZ	4	②-2	—	常設SA	—/S	—	MOX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3729	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	緊急時対策所	緊急時対策建屋情報把握設備	—	情報表示装置 ERDS端末(ＳＡ)	—	AZ	2	②-2	—	常設SA	—/S	—	MOX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3730	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	緊急時対策所	緊急時対策建屋電源設備	—	重油貯槽	容器	屋外	2	②-2	—	常設SA	—/S	—	MOX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3731	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	緊急時対策所	緊急時対策建屋電源設備	—	燃料油サービスタンク	容器	AZ	2	②-2	—	常設SA	—/S	—	MOX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3732	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	緊急時対策所	緊急時対策建屋電源設備	—	燃料油移送ポンプ	ポンプ	AZ	4	②-2	—	常設SA	—/S	—	MOX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3733	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	緊急時対策所	緊急時対策建屋電源設備	—	発電機室送風機	ファン	AZ	2	②-2	—	常設SA	—/S	—	MOX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3734	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	緊急時対策所	緊急時対策建屋電源設備	—	主配管(緊対所燃料補給設備系)	主配管	AZ, 屋外	一式	②-2	—	常設SA	—/S	—	MOX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3735	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	緊急時対策所	緊急時対策建屋電源設備	—	主配管（緊対所発電機室系）	主配管	AZ	一式	②-2	—	常設SA	—/S	—	MOX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3736	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	緊急時対策所	緊急時対策建屋電源設備	—	緊急時対策建屋用発電機	発電機	AZ	2	②-2	—	常設SA	—/S	—	MOX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3737	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	緊急時対策所	緊急時対策建屋電源設備	—	計測交流変圧器	変圧器	AZ	2	②-2	—	常設SA	—/S	—	MOX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3738	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	緊急時対策所	緊急時対策建屋電源設備	—	6.9kVメタクラ	電源盤	AZ	2	②-2	—	常設SA	—/S	—	MOX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3739	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	緊急時対策所	緊急時対策建屋電源設備	—	460Vパワーセンタ	電源盤	AZ	4	②-2	—	常設SA	—/S	—	MOX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3740	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	緊急時対策所	緊急時対策建屋電源設備	—	105V通信・情報分電盤	電源盤	AZ	2	②-2	—	常設SA	—/S	—	MOX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3741	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	緊急時対策所	緊急時対策建屋電源設備	—	460Vコントロールセンタ	電源盤	AZ	4	②-2	—	常設SA	—/S	—	MOX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3742	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	緊急時対策所	緊急時対策建屋電源設備	—	105V無停電電源装置	無停電電源装置	AZ	2	②-2	—	常設SA	—/S	—	MOX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | | 設備区分 | | 機器名称 | 機種 | 設置場所 | 数量 | 申請回 | DB区分 | SA区分 | 耐震設計 | 兼用（主従） | 共用（主従） | 備考 | 第十二条第2項 | 第十三条第3項 | 第十三条第4項 | 第十三条第5項第1号 | 第十三条第5項第2号 | 第十四条第1項第1号 | 第十四条第1項第2号 | 第十四条第1項第3号 | 第十四条第1項第4号 | 第十四条第1項第5号 | 第十四条第1項第6号 | 第十四条第1項第7号 | 第十五条第1項 | 第十五条第2項 | 第十六条第1項第1号 | 第十六条第1項第2号 | 第十六条第1項第3号 | 第十六条第1項第4号 | 第十六条第1項第5号 | 第十六条第1項第6号 | 第十六条第1項第7号 | 第十六条第1項第8号 | 第十六条第1項第9号 | 第十六条第1項第10号 | 第十六条第1項第11号 | 第十六条第1項第12号 | 第十六条第1項第13号 | 第十六条第1項第14号 | 第十六条第1項第15号 | 第十六条第1項第16号 | 第十六条第1項第17号 | 第十六条第1項第18号 | 第十六条第1項第19号 | 第十六条第1項第20号 |

番号	施設区分	設備区分			機器名称	機種	設置場所	数量	申請回	D B区分	S A区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第四十七条第1項	第四十七条第2項	第四十七条第3項	第四十八条第1項	第四十九条第1項	第四十九条第2項	第五十条第1項第一号	第五十条第1項第二号	第五十条第1項第三号	第五十条第2項	第五十一条第1項
3624	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	温水防護設備	—	—	床ドレン逆止弁	—	KA	一式	①	非安重	—	C-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3625	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	温水防護設備	—	—	緊急遮断弁	—	AB	一式	②-2	非安重	—	C-2/(C-2)	—	—	AB	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3626	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	温水防護設備	—	—	自動検知・遮隔隔離システム	—	TY20	一式	②-2	非安重	—	C	—	—	TY20	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3627	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	温水防護設備	—	—	床ドレン逆止弁	—	AB	一式	①	非安重	—	C-2/—	—	—	AB	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3628	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	温水防護設備	—	—	緊急遮断弁	—	AA	一式	②-2	非安重	—	C-2/(C-2)	—	—	AA	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3629	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	温水防護設備	—	—	自動検知・遮隔隔離システム	—	AA	一式	②-2	非安重	—	C	—	—	AA	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3630	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	温水防護設備	—	—	温水防護板	—	AA	一式	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—	AA	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3631	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	温水防護設備	—	—	床ドレン逆止弁	—	AA	一式	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—	AA	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3632	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	温水防護設備	—	—	緊急遮断弁	—	AG, TY60, TY20	一式	②-2	非安重	—	C-2/(C-2)	—	—	AG, TY60, TY20	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3633	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	温水防護設備	—	—	自動検知・遮隔隔離システム	—	TY10E, TY60, TY20	一式	②-2	非安重	—	C	—	—	TY10E, TY60, TY20	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3634	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	温水防護設備	—	—	温水防護板	—	AG	一式	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—	AG	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3635	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	温水防護設備	—	—	床ドレン逆止弁	—	AG	一式	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—	AG	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3636	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	温水防護設備	—	—	緊急遮断弁	—	AC	一式	②-2	非安重	—	C-2/(C-2)	—	—	AC	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3637	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	温水防護設備	—	—	自動検知・遮隔隔離システム	—	AC	一式	②-2	非安重	—	C	—	—	AC	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3638	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	温水防護設備	—	—	温水防護板	—	AC	一式	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—	AC	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3639	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	温水防護設備	—	—	床ドレン逆止弁	—	AC	一式	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—	AC	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3640	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	化学薬品防護設備	—	—	薬品防護板	—	TY10E	一式	②-2	非安重	—	C-2/—	—	—	TY10E	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3641	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	放出抑制設備	放水設備	—	大型移送ポンプ車	ポンプ	屋外	17	②-2	—	可搬型SA	—/—	主：放水設備 従：注水設備 従：水供給設備	WS(再処理主)	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3642	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	放出抑制設備	放水設備	—	可搬型建屋外ホース	主配管	屋外	一式	②-2	—	可搬型SA	—/—	主：放水設備 従：注水設備	WS(再処理主)	流体：水 詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3643	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	放出抑制設備	放水設備	—	可搬型放水砲	主配管	屋外	14	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	WS(再処理主)	流体：水 詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3644	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	放出抑制設備	放水設備	—	ホイールローダ	—	屋外	7	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	WS(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3645	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	放出抑制設備	放水設備	—	記載内容は兼用設備の主側（スプレイ設備、放水設備）を参照										記載内容は兼用設備の主側（スプレイ設備、放水設備）を参照										
3646	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	放出抑制設備	抑制設備	—	連搬車	—	屋外	2	②-2	—	可搬型SA	—/—	主：抑制設備 従：代替安全冷却水系	WS(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3647	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	放出抑制設備	抑制設備	—	可搬型汚濁水拡散防止フェンス	—	屋外	232	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	WS(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3648	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	放出抑制設備	抑制設備	—	小型船舶	—	G13、G14	3	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	WS(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3649	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	放出抑制設備	抑制設備	—	放射性物質吸着材	—	屋外	一式	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	WS(再処理主)	10,960kg	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3750	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	水供給設備	—	—	第1貯水槽	容器	G13	1	②-2	—	常設SA	—/(X)、1.25s	—	WS(再処理主)	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3751	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	水供給設備	—	—	第2貯水槽	容器	G14	1	②-2	—	常設SA	—/(X)、1.25s	—	WS(再処理主)	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3752	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	水供給設備	—	—	大型移送ポンプ車	ポンプ	屋外	8	②-2	—	可搬型SA	—/—	主：放水設備 従：水供給設備	WS(再処理主)	詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3753	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	水供給設備	—	—	可搬型建屋外ホース	主配管	屋外	一式	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	WS(再処理主)	流体：水 詳細設計中（注16）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3754	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	水供給設備	—	—	ホース展開車	—	屋外	8	②-2	—	可搬型SA	—/—	主：水供給設備 従：代替安全冷却水系	WS(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3755	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	水供給設備	—	—	連搬車	—	屋外	8	②-2	—	可搬型SA	—/—	主：水供給設備 従：代替安全冷却水系	WS(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
3756	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	緊急時対策所	緊急時対策建屋換気設備	—	緊急時対策建屋加圧ユニット	容器	AZ	824	②-2	—	常設SA	—/S	—	WS(再処理主)		—	—	—	—	—	—	○	—	—	—
3757	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	緊急時対策所	緊急時対策建屋換気設備	—	緊急時対策建屋送風機	ファン	AZ	4	②-2	非安重	常設SA	C/S	DB・SA兼用	WS(再処理主)		—	—	—	—	—	—	○	—	—	—
3758	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	緊急時対策所	緊急時対策建屋換気設備	—	緊急時対策建屋フィルタユニット	フィルタ	AZ	6	②-2	—	常設SA	—/S	—	WS(再処理主)		—	—	—	—	—	—	○	—	—	—
3759	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	緊急時対策所	緊急時対策建屋換気設備	—	主要弁（2146-WV201、WV202、WV203、WV204）	主要弁	AZ	4	②-2	—	常設SA	—/S	—	WS(再処理主)		—	—	—	—	—	—	○	—	—	—
3760	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	緊急時対策所	緊急時対策建屋換気設備	—	主配管（待機室加圧系）	主配管	AZ	一式	②-2	—	常設SA	—/S	—	WS(再処理主)		—	—	—	—	—	—	○	—	—	—
3761	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	緊急時対策所	緊急時対策建屋換気設備	—	主配管（緊対所換気系）	主配管	AZ	一式	②-2	非安重	常設SA	C/S	DB・SA兼用	WS(再処理主)		—	—	—	—	—	—	○	—	—	—
3762	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	緊急時対策所	緊急時対策建屋換気設備	—	対策本部室差圧計	計装/放管設備	AZ	1	②-2	—	常設SA	—/S	—	WS(再処理主)		—	—	—	—	—	—	○	—	—	—
3763	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	緊急時対策所	緊急時対策建屋換気設備	—	待機室差圧計	計装/放管設備	AZ	1	②-2	—	常設SA	—/S	—	WS(再処理主)		—	—	—	—	—	—	○	—	—	—
3764	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	緊急時対策所	緊急時対策建屋換気設備	—	緊急時対策建屋排風機	—	AZ	4	②-2	—	常設SA	—/S	—	WS(再処理主)		—	—	—	—	—	—	○	—	—	—
3765	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	緊急時対策所	緊急時対策建屋換気設備	—	監視制御盤	—	AZ	1	②-2	非安重	常設SA	C/S	DB・SA兼用	WS(再処理主)		—	—	—	—	—	—	○	—	—	—
3766	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	緊急時対策所	緊急時対策建屋環境測定設備	—	可搬型酸素濃度計	—	AZ	3	②-2	非安重	可搬型SA	—/—	DB・SA兼用	WS(再処理主)		—	—	—	—	—	—	○	—	—	—
3767	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	緊急時対策所	緊急時対策建屋環境測定設備	—	可搬型窒素酸化物濃度計	—	AZ	3	②-2	非安重	可搬型SA	—/—	DB・SA兼用	WS(再処理主)		—	—	—	—	—	—	○	—	—	—
3768	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	緊急時対策所	緊急時対策建屋環境測定設備	—	可搬型二酸化炭素濃度計	—	AZ	3	②-2	非安重	可搬型SA	—/—	DB・SA兼用	WS(再処理主)		—	—	—	—	—	—	○	—	—	—
3769	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	緊急時対策所	緊急時対策建屋放射線計測設備	—	可搬型発電機	発電機	屋外	3	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	WS(再処理主)		—	—	—	—	—	—	○	—	—	—
3770	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	緊急時対策所	緊急時対策建屋放射線計測設備	—	アルファ・ベータ線用サーベイメータ	計装/放管設備	AZ	2	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	WS(再処理主)		—	—	—	—	—	—	○	—	—	—
3771	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	緊急時対策所	緊急時対策建屋放射線計測設備	—	可搬型ドラフモニタ	計装/放管設備	AZ	2	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	WS(再処理主)		—	—	—	—	—	—	○	—	—	—
3772	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	緊急時対策所	緊急時対策建屋放射線計測設備	—	可搬型ダストモニタ	計装/放管設備	屋外	2	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	WS(再処理主)		—	—	—	—	—	—	○	—	—	—
3773	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	緊急時対策所	緊急時対策建屋放射線計測設備	—	可搬型線量率計	計装/放管設備	屋外	2	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	WS(再処理主)		—	—	—	—	—	—	○	—	—	—
3774	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	緊急時対策所	緊急時対策建屋放射線計測設備	—	可搬型ダストサンプラ	—	AZ	2	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	WS(再処理主)		—	—	—	—	—	—	○	—	—	—
3775	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	緊急時対策所	緊急時対策建屋放射線計測設備	—	可搬型データ伝送装置	—	屋外	2	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	WS(再処理主)		—	—	—	—	—	—	○	—	—	—
3776	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	緊急時対策所	緊急時対策建屋情報把握設備	—	緊急時データ収集装置（DB）盤	—	AZ	2	②-2	非安重	常設SA	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	○	—	—
3777	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	緊急時対策所	緊急時対策建屋情報把握設備	—	データ表示装置 ERS端末（DB）	—	AZ	2	②-2	非安重	常設SA	C/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	○	—	—
3778	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	緊急時対策所	緊急時対策建屋情報把握設備	—	緊急時データ収集装置（SA）盤	—	AZ	4	②-2	—	常設SA	—/S	—	WS(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	○	—	—
3779	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	緊急時対策所	緊急時対策建屋情報把握設備	—	情報表示装置 ERS端末（SA）	—	AZ	2	②-2	—	常設SA	—/S	—	WS(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	○	—	—
3780	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	緊急時対策所	緊急時対策建屋電源設備	—	重油貯槽	容器	屋外	2	②-2	—	常設SA	—/S	—	WS(再処理主)		—	—	—	—	—	—	○	—	—	—
3781	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	緊急時対策所	緊急時対策建屋電源設備	—	燃料油サービスタンク	容器	AZ	2	②-2	—	常設SA	—/S	—	WS(再処理主)		—	—	—	—	—	—	○	—	—	—
3782	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	緊急時対策所	緊急時対策建屋電源設備	—	燃料油移送ポンプ	ポンプ	AZ	4	②-2	—	常設SA	—/S	—	WS(再処理主)		—	—	—	—	—	—	○	—	—	—
3783	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	緊急時対策所	緊急時対策建屋電源設備	—	発電機室送風機	ファン	AZ	2	②-2	—	常設SA	—/S	—	WS(再処理主)		—	—	—	—	—	—	○	—	—	—
3784	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	緊急時対策所	緊急時対策建屋電源設備	—	主配管（緊対所燃料補給設備系）	主配管	AZ、屋外	一式	②-2	—	常設SA	—/S	—	WS(再処理主)		—	—	—	—	—	—	○	—	—	—
3785	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	緊急時対策所	緊急時対策建屋電源設備	—	主配管（緊対所発電機室系）	主配管	AZ	一式	②-2	—	常設SA	—/S	—	WS(再処理主)		—	—	—	—	—	—	○	—	—	—
3786	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	緊急時対策所	緊急時対策建屋電源設備	—	緊急時対策建屋用発電機	発電機	AZ	2	②-2	—	常設SA	—/S	—	WS(再処理主)		—	—	—	—	—	—	○	—	—	—
3787	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	緊急時対策所	緊急時対策建屋電源設備	—	計測交流変圧器	変圧器	AZ	2	②-2	—	常設SA	—/S	—	WS(再処理主)		—	—	—	—	—	—	○	—	—	—
3788	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	緊急時対策所	緊急時対策建屋電源設備	—	6.9kVメタクラ	電源盤	AZ	2	②-2	—	常設SA	—/S	—	WS(再処理主)		—	—	—	—	—	—	○	—	—	—
3789	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	緊急時対策所	緊急時対策建屋電源設備	—	460Vパワーセンタ	電源盤	AZ	4	②-2	—	常設SA	—/S	—	WS(再処理主)		—	—	—	—	—	—	○	—	—	—
3790	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	緊急時対策所	緊急時対策建屋電源設備	—	160V通信・情報分電盤	電源盤	AZ	2	②-2	—	常設SA	—/S	—	WS(再処理主)		—	—	—	—	—	—	○	—	—	—
3791	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	緊急時対策所	緊急時対策建屋電源設備	—	460Vコントロールセンタ	電源盤	AZ	4	②-2	—	常設SA	—/S	—	WS(再処理主)		—	—	—	—	—	—	○	—	—	—
3792	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	緊急時対策所	緊急時対策建屋電源設備	—	160V無停電電源装置	無停電電源装置	AZ	2	②-2	—	常設SA	—/S	—	WS(再処理主)		—	—	—	—	—	—	○	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | | 設備区分 | | 機器名称 | 機種 | 申請回 | ＤＢ区分 | ＳＡ区分 | 耐震設計 | 兼用（主従） | 共用（主従） | 備考 | 第四条第一項 | 第四条第二項 | 第四条第三項 | 第五条第一項 | 第六条第一項 | 第六条第二項 | 第七条第一項 | 第八条第一項 | 第八条第二項 | 第八条第三項 | 第九条第一項 | 第十条第一項 | 第十条第一項第一号 | 第十条第一項第二号 | 第十条第一項第四号 | 第十条第一項第五号 | 第十条第一項第六号 | 第十条第一項第七号 | 第十条第一項第八号 | 第十条第一項第九号イ | 第十条第一項第九号ロ | 第十条第一項第九号ハ | 第十一条第一項 | 第十一条第二項 | 第十二条第一項 | 第十三条第一項 | 第十四条第一項第一号 | 第十四条第一項第二号 | 第十五条第一項 | 第十六条第一項 | 第十六条第二項 | 第十六条第三項 | 第十六条第四号 | 第十六条第五項 | 第十七条第一項第一号イ | 第十七条第一項第一号ロ | 第十七条第一項第一号ハ | 第十七条第一項第一号ニ | 第十七条第一項第一号ホ | 第十七条第一項第一号ヘ | 第十七条第一項第二号 | 第十八条第一項第一号 | 第十八条第一項第二号 | 第十九条第一項第一号 | 第十九条第一項第一号イ | 第十九条第一項第一号ロ | 第十九条第一項第一号ハ | 第二十条第一項 | 第二十一条第一項 | 第二十二条第一項第一号 | 第二十二条第一項第二号 | 第二十二条第一項第四号 | 第二十二条第一項第五号 | 第二十三条第一項 | 第二十三条第一項第一号 | 第二十三条第一項第二号 | 第二十三条第一項第三号 | 第二十三条第一項第四号 |
|---|---|---

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

| 番号 | 施設区分 | | 設備区分 | | 機器名称 | 機種 | 申請回 | ＤＢ区分 | ＳＡ区分 | 耐震設計 | 兼用（主従） | 共用（主従） | 備考 | 第二十一条第一項 | 第二十一条第一号 | 第二十一条第二項第一号 | 第二十一条第二項第二号 | 第二十一条第二項第三号 | 第二十一条第二項第四号 | 第二十一条第二項第五号 | 第二十二条第一項 | 第二十二条第一号 | 第二十二条第二号 | 第二十三条第一項 | 第二十三条第一号 | 第二十三条第二号 | 第二十四条第一項 | 第二十四条第一号 | 第二十四条第二号 | 第二十四条第三号 | 第二十四条第四号 | 第二十四条第五号 | 第二十五条第一項 | 第二十五条第一号 | 第二十五条第二号 | 第二十六条第一項 | 第二十六条第一号 | 第二十六条第二号 | 第二十七条第一項 | 第二十七条第一号 | 第二十七条第二号 | 第二十八条第一項 | 第二十八条第一号 | 第二十八条第二号 | 第二十八条第三号 | 第二十八条第四号 | 第二十九条第一項 | 第二十九条第一号 | 第二十九条第二号 | 第二十九条第三号 | 第二十九条第四号 | 第三十条第一項 | 第三十条第一号 | 第三十条第二号 | 第三十一条第一項 | 第三十一条第一号 | 第三十一条第二号 | 第三十二条第一項 | 第三十二条第一号 | 第三十二条第二号 | 第三十二条第三号 | 第三十二条第四号 | 第三十二条第五号 | 第三十二条第六号 | 第三十二条第七号 | 第三十二条第八号 | 第三十二条第九号 | 第三十二条第十号 | 第三十二条第十一号 | 第三十二条第十二号 | 第三十二条第十三号 | 第三十二条第十四号 | 第三十二条第十五号 | 第三十二条第十六号 | 第三十二条第十七号 | 第三十二条第十八号 | 第三十二条第十九号 | 第三十二条第二十号 | 第三十二条第二十一号 | 第三十二条第二十二号 | 第三十二条第二十三号 | 第三十二条第二十四号 | 第三十二条第二十五号 | 第三十二条第二十六号 | 第三十二条第二十七号 | 第三十二条第二十八号 | 第三十二条第二十九号 | 第三十二条第三十号 | 第三十二条第三十一号 | 第三十二条第三十二号 | 第三十二条第三十三号 | 第三十二条第三十四号 | 第三十二条第三十五号 | 第三十二条第三十六号 | 第三十二条第三十七号 | 第三十二条第三十八号 | 第三十二条第三十九号 | 第三十二条第四十号 | 第三十二条第四十一号 | 第三十二条第四十二号 | 第三十二条第四十三号 | 第三十二条第四十四号 | 第三十二条第四十五号 | 第三十二条第四十六号 | 第三十二条第四十七号 | 第三十二条第四十八号 | 第三十二条第四十九号 | 第三十二条第五十号 | 第三十二条第五十一号 | 第三十二条第五十二号 | 第三十二条第五十三号 | 第三十二条第五十四号 | 第三十二条第五十五号 | 第三十二条第五十六号 | 第三十二条第五十七号 | 第三十二条第五十八号 | 第三十二条第五十九号 | 第三十二条第六十号 | 第三十二条第六十一号 | 第三十二条第六十二号 | 第三十二条第六十三号 | 第三十二条第六十四号 | 第三十二条第六十五号 | 第三十二条第六十六号 | 第三十二条第六十七号 | 第三十二条第六十八号 | 第三十二条第六十九号 | 第三十二条第七十号 | 第三十二条第七十一号 | 第三十二条第七十二号 | 第三十二条第七十三号 | 第三十二条第七十四号 | 第三十二条第七十五号 | 第三十二条第七十六号 | 第三十二条第七十七号 | 第三十二条第七十八号 | 第三十二条第七十九号 | 第三十二条第八十号 | 第三十二条第八十一号 | 第三十二条第八十二号 | 第三十二条第八十三号 | 第三十二条第八十四号 | 第三十二条第八十五号 | 第三十二条第八十六号 | 第三十二条第八十七号 | 第三十二条第八十八号 | 第三十二条第八十九号 | 第三十二条第九十号 | 第三十二条第九十一号 | 第三十二条第九十二号 | 第三十二条第九十三号 | 第三十二条第九十四号 | 第三十二条第九十五号 | 第三十二条第九十六号 | 第三十二条第九十七号 | 第三十二条第九十八号 | 第三十二条第九十九号 | 第三十二条第百号 | 第三十二条第百一号 | 第三十二条第百二号 | 第三十二条第百三号 | 第三十二条第百四号 | 第三十二条第百五号 | 第三十二条第百六号 | 第三十二条第百七号 | 第三十二条第百八号 | 第三十二条第百九号 | 第三十二条第百十号 | 第三十二条第百十一号 | 第三十二条第百十二号 | 第三十二条第百十三号 | 第三十二条第百十四号 | 第三十二条第百十五号 | 第三十二条第百十六号 | 第三十二条第百十七号 | 第三十二条第百十八号 | 第三十二条第百十九号 | 第三十二条第百二十号 | 第三十二条第百二十一号 | 第三十二条第百二十二号 | 第三十二条第百二十三号 | 第三十二条第百二十四号 | 第三十二条第百二十五号 | 第三十二条第百二十六号 | 第三十二条第百二十七号 | 第三十二条第百二十八号 | 第三十二条第百二十九号 | 第三十二条第百三十号 | 第三十二条第百三十一号 | 第三十二条第百三十二号 | 第三十二条第百三十三号 | 第三十二条第百三十四号 | 第三十二条第百三十五号 | 第三十二条第百三十六号 | 第三十二条第百三十七号 | 第三十二条第百三十八号 | 第三十二条第百三十九号 | 第三十二条第百四十号 | 第三十二条第百四十一号 | 第三十二条第百四十二号 | 第三十二条第百四十三号 | 第三十二条第百四十四号 | 第三十二条第百四十五号 | 第三十二条第百四十六号 | 第三十二条第百四十七号 | 第三十二条第百四十八号 | 第三十二条第百四十九号 | 第三十二条第百五十号 | 第三十二条第百五十一号 | 第三十二条第百五十二号 | 第三十二条第百五十三号 | 第三十二条第百五十四号 | 第三十二条第百五十五号 | 第三十二条第百五十六号 | 第三十二条第百五十七号 | 第三十二条第百五十八号 | 第三十二条第百五十九号 | 第三十二条第百六十号 | 第三十二条第百六十一号 | 第三十二条第百六十二号 | 第三十二条第百六十三号 | 第三十二条第百六十四号 | 第三十二条第百六十五号 | 第三十二条第百六十六号 | 第三十二条第百六十七号 | 第三十二条第百六十八号 | 第三十二条第百六十九号 | 第三十二条第百七十号 | 第三十二条第百七十一号 | 第三十二条第百七十二号 | 第三十二条第百七十三号 | 第三十二条第百七十四号 | 第三十二条第百七十五号 | 第三十二条第百七十六号 | 第三十二条第百七十七号 | 第三十二条第百七十八号 | 第三十二条第百七十九号 | 第三十二条第百八十号 | 第三十二条第百八十一号 | 第三十二条第百八十二号 | 第三十二条第百八十三号 | 第三十二条第百八十四号 | 第三十二条第百八十五号 | 第三十二条第百八十六号 | 第三十二条第百八十七号 | 第三十二条第百八十八号 | 第三十二条第百八十九号 | 第三十二条第百九十号 | 第三十二条第百九十一号 | 第三十二条第百九十二号 | 第三十二条第百九十三号 | 第三十二条第百九十四号 | 第三十二条第百九十五号 | 第三十二条第百九十六号 | 第三十二条第百九十七号 | 第三十二条第百九十八号 | 第三十二条第百九十九号 | 第三十二条第二百号 | 第三十二条第二百一号 | 第三十二条第二百二号 | 第三十二条第二百三号 | 第三十二条第二百四号 | 第三十二条第二百五号 | 第三十二条第二百六号 | 第三十二条第二百七号 | 第三十二条第二百八号 | 第三十二条第二百九号 | 第三十二条第二百十号 | 第三十二条第二百十一号 | 第三十二条第二百十二号 | 第三十二条第二百十三号 | 第三十二条第二百十四号 | 第三十二条第二百十五号 | 第三十二条第二百十六号 | 第三十二条第二百十七号 | 第三十二条第二百十八号 | 第三十二条第二百十九号 | 第三十二条第二百二十号 | 第三十二条第二百二十一号 | 第三十二条第二百二十二号 | 第三十二条第二百二十三号 | 第三十二条第二百二十四号 | 第三十二条第二百二十五号 | 第三十二条第二百二十六号 | 第三十二条第二百二十七号 | 第三十二条第二百二十八号 | 第三十二条第二百二十九号 | 第三十二条第二百三十号 | 第三十二条第二百三十一号 | 第三十二条第二百三十二号 | 第三十二条第二百三十三号 | 第三十二条第二百三十四号 | 第三十二条第二百三十五号 | 第三十二条第二百三十六号 | 第三十二条第二百三十七号 | 第三十二条第二百三十八号 | 第三十二条第二百三十九号 | 第三十二条第二百四十号 | 第三十二条第二百四十一号 | 第三十二条第二百四十二号 | 第三十二条第二百四十三号 | 第三十二条第二百四十四号 | 第三十二条第二百四十五号 | 第三十二条第二百四十六号 | 第三十二条第二百四十七号 | 第三十二条第二百四十八号 | 第三十二条第二百四十九号 | 第三十二条第二百五十号 | 第三十二条第二百五十一号 | 第三十二条第二百五十二号 | 第三十二条第二百五十三号 | 第三十二条第二百五十四号 | 第三十二条第二百五十五号 | 第三十二条第二百五十六号 | 第三十二条第二百五十七号 | 第三十二条第二百五十八号 | 第三十二条第二百五十九号 | 第三十二条第二百六十号 | 第三十二条第二百六十一号 | 第三十二条第二百六十二号 | 第三十二条第二百六十三号 | 第三十二条第二百六十四号 | 第三十二条第二百六十五号 | 第三十二条第二百六十六号 | 第三十二条第二百六十七号 | 第三十二条第二百六十八号 | 第三十二条第二百六十九号 | 第三十二条第二百七十号 | 第三十二条第二百七十一号 | 第三十二条第二百七十二号 | 第三十二条第二百七十三号 | 第三十二条第二百七十四号 | 第三十二条第二百七十五号 | 第三十二条第二百七十六号 | 第三十二条第二百七十七号 | 第三十二条第二百七十八号 | 第三十二条第二百七十九号 | 第三十二条第二百八十号 | 第三十二条第二百八十一号 | 第三十二条第二百八十二号 | 第三十二条第二百八十三号 | 第三十二条第二百八十四号 | 第三十二条第二百八十五号 | 第三十二条第二百八十六号 | 第三十二条第二百八十七号 | 第三十二条第二百八十八号 | 第三十二条第二百八十九号 | 第三十二条第二百九十号 | 第三十二条第二百九十一号 | 第三十二条第二百九十二号 | 第三十二条第二百九十三号 | 第三十二条第二百九十四号 | 第三十二条第二百九十五号 | 第三十二条第二百九十六号 | 第三十二条第二百九十七号 | 第三十二条第二百九十八号 | 第三十二条第二百九十九号 | 第三十二条第三百号 | 第三十二条第三百一号 | 第三十二条第三百二号 | 第三十二条第三百三号 | 第三十二条第三百四号 | 第三十二条第三百五号 | 第三十二条第三百六号 | 第三十二条第三百七号 | 第三十二条第三百八号 | 第三十二条第三百九号 | 第三十二条第三百十号 | 第三十二条第三百十一号 | 第三十二条第三百十二号 | 第三十二条第三百十三号 | 第三十二条第三百十四号 | 第三十二条第三百十五号 | 第三十二条第三百十六号 | 第三十二条第三百十七号 | 第三十二条第三百十八号 | 第三十二条第三百十九号 | 第三十二条第三百二十号 | 第三十二条第三百二十一号 | 第三十二条第三百二十二号 | 第三十二条第三百二十三号 | 第三十二条第三百二十四号 | 第三十二条第三百二十五号 | 第三十二条第三百二十六号 | 第三十二条第三百二十七号 | 第三十二条第三百二十八号 | 第三十二条第三百二十九号 | 第三十二条第三百三十号 | 第三十二条第三百三十一号 | 第三十二条第三百三十二号 | 第三十二条第三百三十三号 | 第三十二条第三百三十四号 | 第三十二条第三百三十五号 | 第三十二条第三百三十六号 | 第三十二条第三百三十七号 | 第三十二条第三百三十八号 | 第三十二条第三百三十九号 | 第三十二条第三百四十号 | 第三十二条第三百四十一号 | 第三十二条第三百四十二号 | 第三十二条第三百四十三号 | 第三十二条第三百四十四号 | 第三十二条第三百四十五号 | 第三十二条第三百四十六号 | 第三十二条第三百四十七号 | 第三十二条第三百四十八号 | 第三十二条第三百四十九号 | 第三十二条第三百五十号 | 第三十二条第三百五十一号 | 第三十二条第三百五十二号 | 第三十二条第三百五十三号 | 第三十二条第三百五十四号 | 第三十二条第三百五十五号 | 第三十二条第三百五十六号 | 第三十二条第三百五十七号 | 第三十二条第三百五十八号 | 第三十二条第三百五十九号 | 第三十二条第三百六十号 | 第三十二条第三百六十一号 | 第三十二条第三百六十二号 | 第三十二条第三百六十三号 | 第三十二条第三百六十四号 | 第三十二条第三百六十五号 | 第三十二条第三百六十六号 | 第三十二条第三百六十七号 | 第三十二条第三百六十八号 | 第三十二条第三百六十九号 | 第三十二条第三百七十号 | 第三十二条第三百七十一号 | 第三十二条第三百七十二号 | 第三十二条第三百七十三号 | 第三十二条第三百七十四号 | 第三十二条第三百七十五号 | 第三十二条第三百七十六号 | 第三十二条第三百七十七号 | 第三十二条第三百七十八号 | 第三十二条第三百七十九号 | 第三十二条第三百八十号 | 第三十二条第三百八十一号 | 第三十二条第三百八十二号 | 第三十二条第三百八十三号 | 第三十二条第三百八十四号 | 第三十二条第三百八十五号 | 第三十二条第三百八十六号 | 第三十二条第三百八十七号 | 第三十二条第三百八十八号 | 第三十二条第三百八十九号 | 第三十二条第三百九十号 | 第三十二条第三百九十一号 | 第三十二条第三百九十二号 | 第三十二条第三百九十三号 | 第三十二条第三百九十四号 | 第三十二条第三百九十五号 | 第三十二条第三百九十六号 | 第三十二条第三百九十七号 | 第三十二条第三百九十八号 | 第三十二条第三百九十九号 | 第三十二条第四百号 | 第三十二条第四百一号 | 第三十二条第四百二号 | 第三十二条第四百三号 | 第三十二条第四百四号 | 第三十二条第四百五号 | 第三十二条第四百六号 | 第三十二条第四百七号 | 第三十二条第四百八号 | 第三十二条第四百九号 | 第三十二条第四百十号 | 第三十二条第四百十一号 | 第三十二条第四百十二号 | 第三十二条第四百十三号 | 第三十二条第四百十四号 | 第三十二条第四百十五号 | 第三十二条第四百十六号 | 第三十二条第四百十七号 | 第三十二条第四百十八号 | 第三十二条第四百十九号 | 第三十二条第四百二十号 | 第三十二条第四百二十一号 | 第三十二条第四百二十二号 | 第三十二条第四百二十三号 | 第三十二条第四百二十四号 | 第三十二条第四百二十五号 | 第三十二条第四百二十六号 | 第三十二条第四百二十七号 | 第三十二条第四百二十八号 | 第三十二条第四百二十九号 | 第三十二条第四百三十号 | 第三十二条第四百三十一号 | 第三十二条第四百三十二号 | 第三十二条第四百三十三号 | 第三十二条第四百三十四号 | 第三十二条第四百三十五号 | 第三十二条第四百三十六号 | 第三十二条第四百三十七号 | 第三十二条第四百三十八号 | 第三十二条第四百三十九号 | 第三十二条第四百四十号 | 第三十二条第四百四十一号 | 第三十二条第四百四十二号 | 第三十二条第四百四十三号 | 第三十二条第四百四十四号 | 第三十二条第四百四十五号 | 第三十二条第四百四十六号 | 第三十二条第四百四十七号 | 第三十二条第四百四十八号 | 第三十二条第四百四十九号 | 第三十二条第四百五十号 | 第三十二条第四百五十一号 | 第三十二条第四百五十二号 | 第三十二条第四百五十三号 | 第三十二条第四百五十四号 | 第三十二条第四百五十五号 | 第三十二条第四百五十六号 | 第三十二条第四百五十七号 | 第三十二条第四百五十八号 | 第三十二条第四百五十九号 | 第三十二条第四百六十号 | 第三十二条第四百六十一号 | 第三十二条第四百六十二号 | 第三十二条第四百六十三号 | 第三十二条第四百六十四号 | 第三十二条第四百六十五号 | 第三十二条第四百六十六号 | 第三十二条第四百六十七号 | 第三十二条第四百六十八号 | 第三十二条第四百六十九号 | 第三十二条第四百七十号 | 第三十二条第四百七十一号 | 第三十二条第四百七十二号 | 第三十二条第四百七十三号 | 第三十二条第四百七十四号 | 第三十二条第四百七十五号 | 第三十二条第四百七十六号 | 第三十二条第四百七十七号 | 第三十二条第四百七十八号 | 第三十二条第四百七十九号 | 第三十二条第四百八十号 | 第三十二条第四百八十一号 | 第三十二条第四百八十二号 | 第三十二条第四百八十三号 | 第三十二条第四百八十四号 | 第三十二条第四百八十五号 | 第三十二条第四百八十六号 | 第三十二条第四百八十七号 | 第三十二条第四百八十八号 | 第三十二条第四百八十九号 | 第三十二条第四百九十号 | 第三十二条第四百九十一号 | 第三十二条第四百九十二号 | 第三十二条第四百九十三号 | 第三十二条第四百九十四号 | 第三十二条第四百九十五号 | 第三十二条第四百九十六号 | 第三十二条第四百九十七号 | 第三十二条第四百九十八号 | 第三十二条第四百九十九号 | 第三十二条第五百号 | 第三十二条第五百一号 | 第三十二条第五百二号 | 第三十二条第五百三号 | 第三十二条第五百四号 | 第三十二条第五百五号 | 第三十二条第五百六号 | 第三十二条第五百七号 | 第三十二条第五百八号 | 第三十二条第五百九号 | 第三十二条第五百十号 | 第三十二条第五百十一号 | 第三十二条第五百十二号 | 第三十二条第五百十三号 | 第三十二条第五百十四号 | 第三十二条第五百十五号 | 第三十二条第五百十六号 | 第三十二条第五百十七号 | 第三十二条第五百十八号 | 第三十二条第五百十九号 | 第三十二条第五百二十号 | 第三十二条第五百二十一号 | 第三十二条第五百二十二号 | 第三十二条第五百二十三号 | 第三十二条第五百二十四号 | 第三十二条第五百二十五号 | 第三十二条第五百二十六号 | 第三十二条第五百二十七号 | 第三十二条第五百二十八号 | 第三十二条第五百二十九号 | 第三十二条第五百三十号 | 第三十二条第五百三十一号 | 第三十二条第五百三十二号 | 第三十二条第五百三十三号 | 第三十二条第五百三十四号 | 第三十二条第五百三十五号 | 第三十二条第五百三十六号 | 第三十二条第五百三十七号 | 第三十二条第五百三十八号 | 第三十二条第五百三十九号 | 第三十二条第五百四十号 | 第三十二条第五百四十一号 | 第三十二条第五百四十二号 | 第三十二条第五百四十三号 | 第三十二条第五百四十四号 | 第三十二条第五百四十五号 | 第三十二条第五百四十六号 | 第三十二条第五百四十七号 | 第三十二条第五百四十八号 | 第三十二条第五百四十九号 | 第三十二条第五百五十号 | 第三十二条第五百五十一号 | 第三十二条第五百五十二号 | 第三十二条第五百五十三号 | 第三十二条第五百五十四号 | 第三十二条第五百五十五号 | 第三十二条第五百五十六号 | 第三十二条第五百五十七号 | 第三十二条第五百五十八号 | 第三十二条第五百五十九号 | 第三十二条第五百六十号 | 第三十二条第五百六十一号 | 第三十二条第五百六十二号 | 第三十二条第五百六十三号 | 第三十二条第五百六十四号 | 第三十二条第五百六十五号 | 第三十二条第五百六十六号 | 第三十二条第五百六十七号 | 第三十二条第五百六十八号 | 第三十二条第五百六十九号 | 第三十二条第五百七十号 | 第三十二条第五百七十一号 | 第三十二条第五百七十二号 | 第三十二条第五百七十三号 | 第三十二条第五百七十四号 | 第三十二条第五百七十五号 | 第三十二条第五百七十六号 | 第三十二条第五百七十七号 | 第三十二条第五百七十八号 | 第三十二条第五百七十九号 | 第三十二条第五百八十号 | 第三十二条第五百八十一号 | 第三十二条第五百八十二号 | 第三十二条第五百八十三号 | 第三十二条第五百八十四号 | 第三十二条第五百八十五号 | 第三十二条第五百八十六号 | 第三十二条第五百八十七号 | 第三十二条第五百八十八号 | 第三十二条第五百八十九号 | 第三十二条第五百九十号 | 第三十二条第五百九十一号 | 第三十二条第五百九十二号 | 第三十二条第五百九十三号 | 第三十二条第五百九十四号 | 第三十二条第五百九十五号 | 第三十二条第五百九十六号 | 第三十二条第五百九十七号 | 第三十二条第五百九十八号 | 第三十二条第五百九十九号 | 第三十二条第六百号 | 第三十二条第六百一号 | 第三十二条第六百二号 | 第三十二条第六百三号 | 第三十二条第六百四号 | 第三十二条第六百五号 | 第三十二条第六百六号 | 第三十二条第六百七号 | 第三十二条第六百八号 | 第三十二条第六百九号 | 第三十二条第六百十号 | 第三十二条第六百十一号 | 第三十二条第六百十二号 | 第三十二条第六百十三号 | 第三十二条第六百十四号 | 第三十二条第六百十五号 | 第三十二条第六百十六号 | 第三十二条第六百十七号 | 第三十二条第六百十八号 | 第三十二条第六百十九号 | 第三十二条第六百二十号 | 第三十二条第六百二十一号 | 第三十二条第六百二十二号 | 第三十二条第六百二十三号 | 第三十二条第六百二十四号 | 第三十二条第六百二十五号 | 第三十二条第六百二十六号 | 第三十二条第六百二十七号 | 第三十二条第六百二十八号 | 第三十二条第六百二十九号 | 第三十二条第六百三十号 | 第三十二条第六百三十一号 | 第三十二条第六百三十二号 | 第三十二条第六百三十三号 | 第三十二条第六百三十四号 | 第三十二条第六百三十五号 | 第三十二条第六百三十六号 | 第三十二条第六百三十七号 | 第三十二条第六百三十八号 | 第三十二条第六百三十九号 | 第三十二条第六百四十号 | 第三十二条第六百四十一号 | 第三十二条第六百四十二号 | 第三十二条第六百四十三号 | 第三十二条第六百四十四号 | 第三十二条第六百四十五号 | 第三十二条第六百四十六号 | 第三十二条第六百四十七号 | 第三十二条第六百四十八号 | 第三十二条第六百四十九号 | 第三十二条第六百五十号 | 第三十二条第六百五十一号 | 第三十二条第六百五十二号 | 第三十二条第六百五十三号 | 第三十二条第六百五十四号 | 第三十二条第六百五十五号 | 第三十二条第六百五十六号 | 第三十二条第六百五十七号 | 第三十二条第六百五十八号 | 第三十二条第六百五十九号 | 第三十二条第六百六十号 | 第三十二条第六百六十一号 | 第三十二条第六百六十二号 | 第三十二条第六百六十三号 | 第三十二条第六百六十四号 | 第三十二条第六百六十五号 | 第三十二条第六百六十六号 | 第三十二条第六百六十七号 | 第三十二条第六百六十八号 | 第三十二条第六百六十九号 | 第三十二条第六百七十号 | 第三十二条第六百七十一号 | 第三十二条第六百七十二号 | 第三十二条第六百七十三号 | 第三十二条第六百七十四号 | 第三十二条第六百七十五号 | 第三十二条第六百七十六号 | 第三十二条第六百七十七号 | 第三十二条第六百七十八号 | 第三十二条第六百七十九号 | 第三十二条第六百八十号 | 第三十二条第六百八十一号 | 第三十二条第六百八十二号 | 第三十二条第六百八十三号 | 第三十二条第六百八十四号 | 第三十二条第六百八十五号 | 第三十二条第六百八十六号 | 第三十二条第六百八十七号 | 第三十二条第六百八十八号 | 第三十二条第六百八十九号 | 第三十二条第六百九十号 | 第三十二条第六百九十一号 | 第三十二条第六百九十二号 | 第三十二条第六百九十三号 | 第三十二条第六百九十四号 | 第三十二条第六百九十五号 | 第三十二条第六百九十六号 | 第三十二条第六百九十七号 | 第三十二条第六百九十八号 | 第三十二条第六百九十九号 | 第三十二条第七百号 | 第三十二条第七百一号 | 第三十二条第七百二号 | 第三十二条第七百三号 | 第三十二条第七百四号 | 第三十二条第七百五号 | 第三十二条第七百六号 | 第三十二条第七百七号 | 第三十二条第七百八号 | 第三十二条第七百九号 | 第三十二条第七百十号 | 第三十二条第七百十一号 | 第三十二条第七百十二号 | 第三十二条第七百十三号 | 第三十二条第七百十四号 | 第三十二条第七百十五号 | 第三十二条第七百十六号 | 第三十二条第七百十七号 | 第三十二条第七百十八号 | 第三十二条第七百十九号 | 第三十二条第七百二十号 | 第三十二条第七百二十一号 | 第三十二条第七百二十二号 | 第三十二条第七百二十三号 | 第三十二条第七百二十四号 | 第三十二条第七百二十五号 | 第三十二条第七百二十六号 | 第三十二条第七百二十七号 | 第三十二条第七百二十八号 | 第三十二条第七百二十九号 | 第三十二条第七百三十号 | 第三十二条第七百三十一号 | 第三十二条第七百三十二号 | 第三十二条第七百三十三号 | 第三十二条第七百三十四号 | 第三十二条第七百三十五号 | 第三十二条第七百三十六号 | 第三十二条第七百三十七号 | 第三十二条第七百三十八号 | 第三十二条第七百三十九号 | 第三十二条第七百四十号 | 第三十二条第七百四十一号 | 第三十二条第七百四十二号 | 第三十二条第七百四十三号 | 第三十二条第七百四十四号 | 第三十二条第七百四十五号 | 第三十二条第七百四十六号 | 第三十二条第七百四十七号 | 第三十二条第七百四十八号 | 第三十二条第七百四十九号 | 第三十二条第七百五十号 | 第三十二条第七百五十一号 | 第三十二条第七百五十二号 | 第三十二条第七百五十三号 | 第三十二条第七百五十四号 | 第三十二条第七百五十五号 | 第三十二条第七百五十六号 | 第三十二条第七百五十七号 | 第三十二条第七百五十八号 | 第三十二条第七百五十九号 | 第三十二条第七百六十号 | 第三十二条第七百六十一号 | 第三十二条第七百六十二号 | 第三十二条第七百六十三号 | 第三十二条第七百六十四号 | 第三十二条第七百六十五号 | 第三十二条第七百六十六号 | 第三十二条第七百六十七号 | 第三十二条第七百六十八号 | 第三十二条第七百六十九号 | 第三十二条第七百七十号 | 第三十二条第七百七十一号 | 第三十二条第七百七十二号 | 第三十二条第七百七十三号 | 第三十二条第七百七十四号 | 第三十二条第七百七十五号 | 第三十二条第七百七十六号 | 第三十二条第七百七十七号 | 第三十二条第七百七十八号 | 第三十二条第七百七十九号 | 第三十二条第七百八十号 | 第三十二条第七百八十一号 | 第三十二条第七百八十二号 | 第三十二条第七百八十三号 | 第三十二条第七百八十四号 | 第三十二条第七百八十五号 | 第三十二条第七百八十六号 | 第三十二条第七百八十七号 | 第三十二条第七百八十八号 | 第三十二条第七百八十九号 | 第三十二条第七百九十号 | 第三十二条第七百九十一号 | 第三十二条第七百九十二号 | 第三十二条第七百九十三号 | 第三十二条第七百九十四号 | 第三十二条第七百九十五号 | 第三十二条第七百九十六号 | 第三十二条第七百九十七号 | 第三十二条第七百九十八号 | 第三十二条第七百九十九号 | 第三十二条第八百号 | 第三十二条第八百一号 | 第三十二条第八百二号 | 第三十二条第八百三号 | 第三十二条第八百四号 | 第三十二条第八百五号 | 第三十二条第八百六号 | 第三十二条第八百七号 | 第三十二条第八百八号 | 第三十二条第八百九号 | 第三十二条第八百十号 | 第三十二条第八百十一号 | 第三十二条第八百十二号 | 第三十二条第八百十三号 | 第三十二条第八百十四号 | 第三十二条第八百十五号 | 第三十二条第八百十六号 | 第三十二条第八百十七号 | 第三十二条第八百十八号 | 第三十二条第八百十九号 | 第三十二条第八百二十号 | 第三十二条第八百二十一号 | 第三十二条第八百二十二号 | 第三十二条第八百二十三号 | 第三十二条第八百二十四号 | 第三十二条第八百二十五号 | 第三十二条第八百二十六号 | 第三十二条第八百二十七号 | 第三十二条第八百二十八号 | 第三十二条第八百二十九号 | 第三十二条第八百三十号 | 第三十二条第八百三十一号 | 第三十二条第八百三十二号 | 第三十二条第八百三十三号 | 第三十二条第八百三十四号 | 第三十二条第八百三十五号 | 第三十二条第八百三十六号 | 第三十二条第八百三十七号 | 第三十二条第八百三十八号 | 第三十二条第八百三十九号 | 第三十二条第八百四十号 | 第三十二条第八百四十一号 | 第三十二条第八百四十二号 | 第三十二条第八百四十三号 | 第三十二条第八百四十四号 | 第三十二条第八百四十五号 | 第三十二条第八百四十六号 | 第三十二条第八百四十七号 | 第三十二条第八百四十八号 | 第三十二条第八百四十九号 | 第三十二条第八百五十号 | 第三十二条第八百五十一号 | 第三十二条第八百五十二号 | 第三十二条第八百五十三号 | 第三十二条第八百五十四号 | 第三十二条第八百五十五号 | 第三十二条第八百五十六号 | 第三十二条第八百五十七号 | 第三十二条第八百五十八号 | 第三十二条第八百五十九号 | 第三十二条第八百六十号 | 第三十二条第八百六十一号 | 第三十二条第八百六十二号 | 第三十二条第八百六十三号 | 第三十二条第八百六十四号 | 第三十二条第八百六十五号 | 第三十二条第八百六十六号 | 第三十二条第八百六十七号 | 第三十二条第八百六十八号 | 第三十二条第八百六十九号 | 第三十二条第八百七十号 | 第三十二条第八百七十一号 | 第三十二条第八百七十二号 | 第三十二条第八百七十三号 | 第三十二条第八百七十四号 | 第三十二条第八百七十五号 | 第三十二条第八百七十六号 | 第三十二条第八百七十七号 | 第三十二条第八百七十八号 | 第三十二条第八百七十九号 | 第三十二条第八百八十号 | 第三十二条第八百八十一号 | 第三十二条第八百八十二号 | 第三十二条第八百八十三号 | 第三十二条第八百八十四号 | 第三十二条第八百八十五号 | 第三十二条第八百八十六号 | 第三十二条第八百八十七号 | 第三十二条第八百八十八号 | 第三十二条第八百八十九号 | 第三十二条第八百九十号 | 第三十二条第八百九十一号 | 第三十二条第八百九十二号 | 第三十二条第八百九十三号 | 第三十二条第八百九十四号 | 第三十二条第八百九十五号 | 第三十二条第八百九十六号 | 第三十二条第八百九十七号 | 第三十二条第八百九十八号 | 第三十二条第八百九十九号 | 第三十二条第九百号 | 第三十二条第九百一号 | 第三十二条第九百二号 | 第三十二条第九百三号 | 第三十二条第九百四号 | 第三十二条第九百五号 | 第三十二条第九百六号 | 第三十二条第九百七号 | 第三十二条第九百八号 | 第三十二条第九百九号 | 第三十二条第九百十号 | 第三十二条第九百十一号 | 第三十二条第九百十二号 | 第三十二条第九百十三号 | 第三十二条第九百十四号 | 第三十二条第九百十五号 | 第三十二条第九百十六号 | 第三十二条第九百十七号 | 第三十二条第九百十八号 | 第三十二条第九百十九号 | 第三十二条第九百二十号 | 第三十二条第九百二十一号 | 第三十二条第九百二十二号 | 第三十二条第九百二十三号 | 第三十二条第九百二十四号 | 第三十二条第九百二十五号 | 第三十二条第九百二十六号 | 第三十二条第九百二十七号 | 第三十二条第九百二十八号 | 第三十二条第九百二十九号 | 第三十二条第九百三十号 | 第三十二条第九百三十一号 | 第三十二条第九百三十二号 | 第三十二条第九百三十三号 | 第三十二条第九百三十四号 | 第三十二条第九百三十五号 | 第三十二条第九百三十六号 | 第三十二条第九百三十七号 | 第三十二条第九百三十八号 | 第三十二条第九百三十九号 | 第三十二条第九百四十号 | 第三十二条第九百四十一号 | 第三十二条第九百四十二号 | 第三十二条第九百四十三号 | 第三十二条第九百四十四号 | 第三十二条第九百四十五号 | 第三十二条第九百四十六号 | 第三十二条第九百四十七号 | 第三十二条第九百四十八号 | 第三十二条第九百四十九号 | 第三十二条第九百五十号 | 第三十二条第九百五十一号 | 第三十二条第九百五十二号 | 第三十二条第九百五十三号 | 第三十二条第九百五十四号 | 第三十二条第九百五十五号 | 第三十二条第九百五十六号 | 第三十二条第九百五十七号 | 第三十二条第九百五十八号 | 第三十二条第九百五十九号 | 第三十二条第九百六十号 | 第三十二条第九百六十一号 | 第三十二条第九百六十二号 | 第三十二条第九百六十三号 | 第三十二条第九百六十四号 | 第三十二条第九百六十五号 | 第三十二条第九百六十六号 | 第三十二条第九百六十七号 | 第三十二条第九百六十八号 | 第三十二条第九百六十九号 | 第三十二条第九百七十号 | 第三十二条第九百七十一号 | 第三十二条第九百七十二号 | 第三十二条第九百七十三号 | 第三十二条第九百七十四号 | 第三十二条第九百七十五号 | 第三十二条第九百七十六号 | 第三十二条第九百七十七号 | 第三十二条第九百七十八号 | 第三十二条第九百七十九号 | 第三十二条第九百八十号 | 第三十二条第九百八十一号 | 第三十二条第九百八十二号 | 第三十二条第九百八十三号 | 第三十二条第九百八十四号 | 第三十二条第九百八十五号 | 第三十二条第九百八十六号 | 第三十二条第九百八十七号 | 第三十二条第九百八十八号 | 第三十二条第九百八十九号 | 第三十二条第九百九十号 | 第三十二条第九百九十一号 | 第三十二条第九百九十二号 | 第三十二条第九百九十三号 | 第三十二条第九百九十四号 | 第三十二条第九百九十五号 | 第三十二条第九百九十六号 | 第三十二条第九百九十七号 | 第三十二条第九百九十八号 | 第三十二条第九百九十九号 | 第三十二条第千号 | 第三十二条第千一号 | 第三十二条第千二号 | 第三十二条第千三号 | 第三十二条第千四号 | 第三十二条第千五号 | 第三十二条第千六号 | 第三十二条第千七号 | 第三十二条第千八号 | 第三十二条第千九号 | 第三十二条第千十号 | 第三十二条第千十一号 | 第三十二条第千十二号 | 第三十二条第千十三号 | 第三十二条第千十四号 | 第三十二条第千十五号 | 第三十二条第千十六号 | 第三十二条第千十七号 | 第三十二条第千十八号 | 第三十二条第千十九号 | 第三十二条第千二十号 | 第三十二条第千二十一号 | 第三十二条第千二十二号 | 第三十二条第千二十三号 | 第三十二条第千二十四号 | 第三十二条第千二十五号 | 第三十二条第千二十六号 | 第三十二条第千二十七号 | 第三十二条第千二十八号 | 第三十二条第千二十九号 | 第三十二条第千三十号 | 第三十二条第千三十一号 | 第三十二条第千三十二号 | 第三十二条第千三十三号 | 第三十二条第千三十四号 | 第三十二条第千三十五号 | 第三十二条第千三十六号 | 第三十二条第千三十七号 | 第三十二条第千三十八号 | 第三十二条第千三十九号 | 第三十二条第千四十号 | 第三十二条第千四十一号 | 第三十二条第千四十二号 | 第三十二条第千四十三号 | 第三十二条第千四十四号 | 第三十二条第千四十五号 | 第三十二条第千四十六号 | 第三十二条第千四十七号 | 第三十二条第千四十八号 | 第三十二条第千四十九号 | 第三十二条第千五十号 | 第三十二条第千五十一号 | 第三十二条第千五十二号 | 第三十二条第千五十三号 | 第三十二条第千五十四号 | 第三十二条第千五十五号 | 第三十二条第千五十六号 | 第三十二条第千五十七号 | 第三十二条第千五十八号 | 第三十二条第千五十九号 | 第三十二条第千六十号 | 第三十二条第千六十一号 | 第三十二条第千六十二号 | 第三十二条第千六十三号 | 第三十二条第千六十四号 | 第三十二条第千六十五号 | 第三十二条第千六十六号 | 第三十二条第千六十七号 | 第三十二条第千六十八号 | 第三十二条第千六十九号 | 第三十二条第千七十号 | 第三十二条第千七十一号 | 第三十二条第千七十二号 | 第三十二条第千七十三号 | 第三十二条第千七十四号 | 第三十二条第千七十五号 | 第三十二条第千七十六号 | 第三十二条第千七十七号 | 第三十二条第千七十八号 | 第三十二条第

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分			機器名称	機種	申請回	DB区分	SA区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第三十九条第1項第四号	第四十条第1項第一号	第四十条第1項第二号	第四十条第1項第三号	第四十条第1項第四号	第四十一条第1項第一号	第四十一条第1項第二号	第四十一条第1項第三号	第四十一条第1項第四号	第四十二条第1項	第四十三条第1項	第四十三条第1項第一号	第四十三条第1項第二号	第四十三条第1項第三号	第四十三条第1項第四号	第四十四条第1項	第四十五条第1項	第四十六条第1項	第四十七条第1項	第四十七条第2項	第四十七条第3項	第四十八条第1項	第四十九条第1項	第四十九条第2項	第五十条第1項第一号	第五十条第1項第二号	第五十条第1項第三号	第五十条第2項	第五十一条第1項
3743	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	緊急時対策所	緊急時対策建屋電源設備	—	16SV無停電分電盤	無停電電源装置	②-2	—	常設SA	—/S	—	WOX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—
3744	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	緊急時対策所	緊急時対策建屋電源設備	—	110V充電器盤	電力貯蔵装置	②-2	—	常設SA	—/S	—	WOX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—
3745	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	緊急時対策所	緊急時対策建屋電源設備	—	110V蓄電池	電力貯蔵装置	②-2	—	常設SA	—/S	—	WOX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—
3746	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	緊急時対策所	緊急時対策建屋電源設備	—	5Gdd動用充電器盤	電力貯蔵装置	②-2	—	常設SA	—/S	—	WOX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—
3747	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	緊急時対策所	緊急時対策建屋電源設備	—	5Gdd動用蓄電池	電力貯蔵装置	②-2	—	常設SA	—/S	—	WOX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—
3748	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	緊急時対策所	緊急時対策建屋電源設備	—	16SVサーバ室分電盤	—	②-2	—	常設SA	—/C	—	WOX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—
3749	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	緊急時対策所	緊急時対策建屋電源設備	—	16SV居室系分電盤	—	②-2	—	常設SA	—/C	—	WOX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—
3750	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	緊急時対策所	緊急時対策建屋電源設備	—	16SV計測交流電源盤	—	②-2	—	常設SA	—/C	—	WOX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—
3751	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	緊急時対策所	緊急時対策建屋電源設備	—	16SV無停電交流分電盤	—	②-2	—	常設SA	—/C	—	WOX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—
3752	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	緊急時対策所	緊急時対策建屋電源設備	—	16SV無停電電源装置(データ収集装置用)	—	②-2	—	常設SA	—/C	—	WOX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—
3753	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	緊急時対策所	緊急時対策建屋電源設備	—	360V蓄電池	—	②-2	—	常設SA	—/C	—	WOX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—
3754	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	通信連絡設備	通信連絡設備	所内通信連絡設備	ファクシミリ	—	②-2	非安重	常設SA	C/（C）	主：所内通信連絡設備 従：通信連絡設備	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	○	—	—	—	○
3755	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	通信連絡設備	通信連絡設備	所内通信連絡設備	ページング装置	—	②-2	非安重	常設SA	C/（C）	主：所内通信連絡設備 従：通信連絡設備	WOX（再処理主） 再処理（主）		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	○	—	—	—	○
3756	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	通信連絡設備	通信連絡設備	所内通信連絡設備	一般加入電話	—	②-2	非安重	常設SA	C/（C）	主：所内通信連絡設備 従：通信連絡設備	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	○	—	—	—	○
3757	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	通信連絡設備	通信連絡設備	所内通信連絡設備	所内携帯電話	—	②-2	非安重	常設SA	C/（C）	主：所内通信連絡設備 従：通信連絡設備	E, WOX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	○	—	—	—	○
3758	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	通信連絡設備	通信連絡設備	所内通信連絡設備	専用回線電話	—	②-2	非安重	常設SA	C/（C）	主：所内通信連絡設備 従：通信連絡設備	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	○	—	○	—	○
3759	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	通信連絡設備	通信連絡設備	所内データ伝送設備	環境中継サーバ	—	②-2	非安重	常設SA	C/（C）	主：通信連絡設備 従：代替通信連絡設備	WOX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	○
3760	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	通信連絡設備	通信連絡設備	所内データ伝送設備	放射線管理用計算機	—	②-2	非安重	常設SA	C/（C）	主：通信連絡設備 従：代替通信連絡設備	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	○
3761	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	通信連絡設備	通信連絡設備	所内データ伝送設備	プロセスデータ伝送サーバ	—	②-2	非安重	常設SA	C/（C）	主：所内データ伝送設備 従：通信連絡設備	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
3762	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	通信連絡設備	通信連絡設備	所内データ伝送設備	総合防災盤	—	②-2	非安重	常設SA	C/（C）	主：所内データ伝送設備 従：通信連絡設備	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
3763	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	通信連絡設備	通信連絡設備	所外通信連絡設備	ファクシミリ	—	②-2	非安重	常設SA	C/（C）	主：所外通信連絡設備 従：通信連絡設備	WOX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	○
3764	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	通信連絡設備	通信連絡設備	所外通信連絡設備	一般加入電話	—	②-2	非安重	常設SA	C/（C）	主：所外通信連絡設備 従：通信連絡設備	WOX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	○	—	○	—	○
3765	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	通信連絡設備	通信連絡設備	所外通信連絡設備	一般携帯電話	—	②-2	非安重	常設SA	C/（C）	主：所外通信連絡設備 従：通信連絡設備	WOX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	○	—	○	—	○
3766	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	通信連絡設備	通信連絡設備	所外通信連絡設備	衛星携帯電話	—	②-2	非安重	常設SA	C/（C）	主：所外通信連絡設備 従：通信連絡設備	WOX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	○	—	—	—	○
3767	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	通信連絡設備	通信連絡設備	所外通信連絡設備	統合原子力防災ネットワークＩＰ－ＦＡＸ	—	②-2	非安重	常設SA	C/（S）	主：所外通信連絡設備 従：代替通信連絡設備	WOX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	○
3768	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	通信連絡設備	通信連絡設備	所外通信連絡設備	統合原子力防災ネットワークＩＰ電話	—	②-2	非安重	常設SA	C/（S）	主：所外通信連絡設備 従：代替通信連絡設備	WOX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	○
3769	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	通信連絡設備	通信連絡設備	所外通信連絡設備	統合原子力防災ネットワークＴＶ会議システム	—	②-2	非安重	常設SA	C/（S）	主：所外通信連絡設備 従：代替通信連絡設備	WOX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	○
3770	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	通信連絡設備	通信連絡設備	所外データ伝送設備	データ伝送設備	—	②-2	非安重	常設SA	C/（S）	主：所外データ伝送設備 従：代替通信連絡設備	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
3771	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	通信連絡設備	代替通信連絡設備	—	可搬型トランシーバ（屋外用）	—	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	○	—	○	—	○
3772	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	通信連絡設備	代替通信連絡設備	—	可搬型トランシーバ（屋内用）	—	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	○	—	○	—	○
3773	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	通信連絡設備	代替通信連絡設備	—	可搬型衛星電話（屋外用）	—	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	WOX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	○	—	○	—	○
3774	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	通信連絡設備	代替通信連絡設備	—	可搬型衛星電話（屋内用）	—	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	WOX(再処理主)		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	○	—	○	—	○
3775	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	通信連絡設備	代替通信連絡設備	—	可搬型通話装置	—	②-2	—	可搬型SA	—/—	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	○	—	—	—	○
3776	その他再処理設備の附属施設	その他の主要な事項	通信連絡設備	代替通信連絡設備	—	代替通話系統	—	②-2	—	常設SA	—/（C）, 1.25s	—	—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
3777	施設共通	—	—	—	—	基本設計方針	—	①-②-2/別設工認 ①/別設工認②	—	—	—	—	—		○					○				○		—	—	—	—	○	○	○	○	—	—	○	○			○			○

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（各条における施設共通　基本設計方針）

条文	施設共通　基本設計方針	申請時期					備考
		第１回	第２回				
		②-1 （２項変更）	②-2 （２項変更）	① （１項変更）	別設工認① （２項変更）	別設工認② （２項変更）	
第4条 核燃料物質の臨界防止	臨界安全管理を行う機器から臨界安全管理対象外の機器への溶液の移送	－	○	－	－	－	
第5条 安全機能を有する施設の地盤	耐震重要施設以外の建物・構築物の支持性能	○	○	○	○	－	
	B,Cクラスの施設の建物・構築物の接地圧における許容限界	○	○	○	○	－	
第6条 地震による損傷の防止	動的地震力の組合せ方法	○	○	○	－	－	
	機器・配管系の動的解析方法	○	○	○	－	－	
	間接支持構造物の支持機能における評価方法	○	○	○	○	○	
	波及的影響に係る機器設置時の配慮事項等	○	○	○	○	○	
第7条 津波による損傷の防止	耐震重要施設に含まれない安全機能を有する施設の津波に対する考慮	○	○	○	○	－	
第8条 外部からの衝撃による損傷の防止（竜巻）	安全上重要な施設に含まれない安全機能を有する施設に対する運用上の措置	○	○	○	○	○	
	波及的影響を及ぼし得る施設	－	○	○	－	－	
	新知見の収集	○	○	○	○	○	
	固縛等の措置	○	○	○	○	○	
第8条 外部からの衝撃による損傷の防止（火山）	安全上重要な施設に含まれない安全機能を有する施設に対する運用上の措置	○	○	○	○	○	
	降下火砕物の長期的な堆積	○	○	○	－	－	
	除灰後の点検及び保守等	○	○	○	－	－	
	大気汚染	○	○	○	－	－	
	フィルタ	－	○	○	－	－	
	計測制御設備，安全保護回路，非常用所内電源系統，放射線監視設備の盤に対する考慮	－	○	○	－	－	
	新知見の確認及びモニタリング	○	○	○	○	○	
	フィルタの交換，清掃及び吸引による除灰等	○	○	○	－	－	
	除灰後の点検及び保守並びに制御室の外気遮断等	○	○	○	－	－	
第8条 外部からの衝撃による損傷の防止（外部火災）	安全上重要な施設に含まれない安全機能を有する施設に対する運用上の措置	○	○	○	○	○	
	敷地内の危険物貯蔵施設等	○	○	○	－	－	
	防火帯	○	○	○	○	○	
	再処理施設の危険物貯蔵施設等	○	○	○	－	－	
	屋内の安全上重要な施設に対する防護方針	○	○	○	－	－	
	耐火被覆又は遮熱板	○	○	○	－	－	
	フィルタ	－	○	○	－	－	
	共通的な運用等の措置・換気停止を含む有毒ガス発生時の運用上の措置	○	○	○	－	－	
	新知見の収集	○	○	○	○	○	
	防火帯の運用	○	○	○	○	○	
	タンクローリ火災に対する措置	○	○	○	－	－	
	耐火被覆の定期的な保守管理	○	○	○	－	－	
	ばい煙及び有毒ガスに対する措置	○	○	○	－	－	
第8条 外部からの衝撃による損傷の防止（航空機落下）	航空路の変更等の状況確認	○	○	○	－	－	
第8条 外部からの衝撃による損傷の防止（落雷）	安全上重要な施設に含まれない安全機能を有する施設に対する運用上の措置	○	○	○	○	○	
	避雷設備	○	○	○	－	－	
	避雷設備、構内接地系	○	○	○	－	－	
	アナログ信号式の計測制御系統施設の保安器	－	○	－	－	－	
	アナログ信号式の計測制御系統施設のアイソレータ	－	○	－	－	－	
	デジタル信号式計測制御系統施設のシールドケーブル 放射線監視設備の光伝送ケーブル	－	○	－	－	－	
	電路	－	○	○	－	－	
	電気的・物理的独立性	－	○	○	－	－	
	新知見の収集	○	○	○	○	○	
	工程停止又は再処理施設を安定した状態への移行させる措置	○	○	○	－	－	

条文		施設共通　基本設計方針	申請時期					備考
			第１回	第２回				
			②-1 （２項変更）	②-2 （２項変更）	① （１項変更）	別設工認① （２項変更）	別設工認② （２項変更）	
第8条 外部からの衝撃による損傷の防止（その他）		凍結及び高温に対する考慮	○	○	○	－	－	
		排水溝及び敷地内排水路	○	○	○	－	－	
		安全上重要な施設に含まれない安全機能を有する施設に対する運用上の措置	○	○	○	○	○	
		屋外の外部事象防護対象施設の塗装及び腐食し難い金属の使用	○	○	○	－	－	
		有毒ガスの対応	○	○	○	－	－	
		計装系を有する安全上重要な施設に対する共通的な措置	○	○	○	－	－	
		新知見の収集	○	○	○	○	○	
		除雪	○	○	○	－	－	
第9条 再処理施設への人の不法な侵入等の防止		人の不法な侵入の防止に係る措置	○	－	－	－	－	
		不正に爆発性又は易燃性を有する物件その他人に危害を与え，又は他の物件を損傷するおそれがある物件の持込防止に係る措置	○	－	－	－	－	
		不正アクセス行為の防止に係る措置	○	－	－	－	－	
		関係機関との通信及び連絡に係る措置	○	－	－	－	－	
		核物質防護上の体制整備，手順整備等に係る措置	○	－	－	－	－	
第10条 閉じ込めの機能	第1章　共通項目	放射性物質を限定された区域に閉じ込める設計	－	○	○	－	○	
		放射性物質が漏えいし難い設計	－	○	○	－	○	
		ウランを含む粉末，焼却灰その他の粉末状の放射性物質を密閉した系統及び機器内で取り扱う設計	－	○	－	－	－	
		逆流防止の措置	－	○	○	－	－	
		放射性物質を内包する系統及び機器をセル等又は室に収納する設計	－	○	○	－	－	
		漏えい液受皿の集液溝を監視する装置により，漏えいを検知する設計（セル内漏えい検知カメラの設置）	－	○	－	－	－	
		管理区域内で熱交換器を介することで，放射性物質を含む流体を管理区域外に流出しない設計	－	○	○	－	－	
		熱媒をセル内に設置された流体状の放射性物質を内包する設備へ供給する場合は，熱媒中への放射性物質の漏えいを検知できる設計（漏えいしたことが分かる内部ループの形成）	－	○	○	－	－	
		熱媒中に放射性物質が漏えいした場合は，汚染した熱媒を安全に処理し得る設計	－	○	○	－	－	
		敷地外に管理されずに排出される排水が流れる排水路を設置しない設計	－	○	○	－	－	
	第2章　個別項目	蒸気供給設備における安全蒸気系の起動	－	○	－	－	－	

条文		施設共通　基本設計方針	申請時期					備考
			第１回	第２回				
			②-1 （２項変更）	②-2 （２項変更）	① （１項変更）	別設工認① （２項変更）	別設工認② （２項変更）	
第11条 火災等による損傷の防止	第1章　共通項目	火災防護を目的とした，火災区域及び火災区画の設定及び管理	○	○	○	－	－	
		煙等流入防止対策	－	○	○	－	－	
		消防法，建築基準法，都市計画法及び日本電気協会電気技術規程・指針に基づき設備に応じた火災防護対策を講ずる設計	○	○	○	○	○	
		火災防護計画	○	○	○	－	－	
		放射性物質を含む有機溶媒を内包する機器で加温を行う機器の監視	－	○	－	－	－	
		放射性物質を含む有機溶媒を内包する機器を収納するセルに対する対策（着火源を有する機器を設置しない）	－	○	－	－	－	
		ジルコニウム粉末及びその合金粉末を保管廃棄する設備に対する対策（ドラム又はガラス固化体に収納し，そのうちドラムについては，水中で取り扱う）	－	○	○	－	－	
		硝酸ヒドラジンに対する貯蔵及び取扱時の漏えい防止	－	○	－	－	－	
		分析試薬に対する保管・取り扱いに係る対策	－	○	○	－	－	
		油内包設備　漏えい拡大防止対策	○	○	○	－	－	
		油内包設備　配置上の考慮	○	○	○	－	－	
		自然換気	○	○	○	－	－	
		発火性物質又は引火性物質の貯蔵	－	○	○	－	－	
		可燃性ガス内包設備　漏えい防止対策	－	○	○	－	－	
		可燃性ガス内包設備　配置上の考慮	－	○	○	－	－	
		蓄電池室の換気設備	－	○	○	－	－	
		換気に係る水素濃度設定	－	○	○	－	－	
		蓄電池室の設計	－	○	○	－	－	
		可燃性ガスの貯蔵	－	○	－	－	－	
		防爆対策	－	○	○	－	－	
		可燃性の蒸気又は可燃性の微粉を取り扱う設備を設置する火災区域には静電気が溜まるおそれがある設備を設置しない設計(接地含む)	－	○	○	－	－	
		有機溶剤の持ち込みに係る運用	○	○	○	－	－	
		換気，通風又は拡散の措置	○	○	○	－	－	
		可燃性物質の保管管理(発火源への対策)	○	○	○	－	－	
		冷却水設備 安全冷却水系 ガラス固化体貯蔵設備	－	○	○	－	－	
		廃樹脂及び廃スラッジの貯蔵	－	○	○	－	－	
		廃棄物の保管(金属容器への封入)	－	○	○	－	－	
		遮断器	－	○	○	－	－	
		電気室(電源供給のみに使用)	－	○	○	－	－	
		主要な構造材に対する不燃性材料の使用	○	○	○	－	－	
		グローブボックス及びセルパネル(非密封で放射性物質を取扱う)	－	○	－	－	－	
		グローブボックス(パネルに可燃性材料を使用)	－	○	－	－	－	
		パッキン類に対する金属で覆われた狭隘部への設置	○	○	○	－	－	
		金属に覆われたポンプ及び弁の駆動部の潤滑油並びに金属に覆われた機器内部のケーブル	○	○	○	－	－	
		保温材に対する不燃性材料の使用	－	○	○	－	－	
		建屋内装材の不燃性材料の使用	－	○	○	－	－	
		建屋内装材の塗装(難燃性)	－	○	○	－	－	
		カーペット(防炎物品)	－	○	○	－	－	
		火災防護上重要な機器等のケーブルに対する難燃性材料の使用	○	○	○	－	－	
		火災防護上重要な機器等の非難燃ケーブルへの措置	－	○	○	－	－	
		換気設備のフィルタに対する難燃性材料の使用	－	○	○	－	－	
		絶縁油を内包しない変圧器及び遮断器の使用	－	○	○	－	－	
		避雷設備，構内接地系(火災防護上重要な機器等)	○	○	○	－	－	
		耐震設計(火災防護上重要な機器等)	○	○	○	－	－	
		中央制御室の影響軽減対策	－	○	○	－	－	
		サーモグラフィ	－	○	○	－	－	
		ケーブルトレイ	－	○	○	－	－	
		火災影響評価	－	○	○	－	－	
	第2章　個別項目	耐火シール，防火戸，防火ダンパ	－	○	○	－	－	
		点検・試験(火災感知器)	○	○	○	－	－	
		予備品確保・早期復旧(火災感知器)	○	○	○	－	－	
		可搬型排煙機及びサーモグラフィの配備	－	○	○	－	－	
		消火水による影響	－	○	○	－	－	
		消火水の流出防止対策	－	○	○	－	－	
		消火ガスの流出防止対策	－	○	○	－	－	
		移動式消火設備	○	○	○	－	－	
		ポンプを設置する室に対する人による消火活動	－	○	○	－	－	

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（各条における施設共通　基本設計方針）

条文		施設共通　基本設計方針	申請時期					備考
			第１回	第２回				
			②-1 （２項変更）	②-2 （２項変更）	① （１項変更）	別設工認① （２項変更）	別設工認② （２項変更）	
第12条 再処理施設内における溢水による損傷の防止	第1章　共通項目	溢水防護対象設備以外の設備の安全機能の確保・維持	○	○	○	○	○	
		溢水評価条件の変更の都度，溢水評価を実施すること	○	○	○	－	－	
		溢水源の設定(想定破損)	○	○	○	－	－	
		配管の肉厚管理	○	○	○	－	－	
		溢水源の設定，溢水量の算出(消火水)	○	○	○	－	－	
		溢水源の設定，溢水量の算出(地震)	○	○	○	－	－	
		溢水源の設定，溢水量の算出(その他)	○	○	○	－	－	
		隔離操作（溢水量の算出）	○	○	○	－	－	
		手動による漏えい停止の手順	○	○	○	－	－	
		溢水防護区画及び溢水経路の設定	○	○	○	－	－	
		防水扉及び水密扉の閉止運用	○	○	○	－	－	
		没水影響評価の実施	○	○	○	－	－	
		機能喪失高さの設定	○	○	○	－	－	
		被水影響評価の実施	○	○	○	－	－	
		保護構造	○	○	○	－	－	
		評価対象の設備の抽出	○	○	○	－	－	
		消火水放水時に不用意な放水を行わない運用	○	○	○	－	－	
		蒸気影響評価の実施	○	○	○	－	－	
		スロッシング評価の実施	○	－	○	－	－	
		建屋外からの溢水評価の実施	○	○	○	－	－	
	第2章　個別項目	溢水防護設備の保守点検，補修	○	○	○	－	－	
		壁(貫通部止水処置を含む。)	－	○	○	－	－	
		ターミナルエンド防護カバー	－	○	○	－	－	
		蒸気防護板	－	○	○	－	－	
		漏えい検知器	－	○	○	－	－	
		液位計	－	○	○	－	－	
第13条 再処理施設内における化学薬品の漏えいによる損傷の防止	第1章　共通項目	化学薬品防護対象設備以外の設備の安全機能の確保・維持	○	○	○	○	○	
		化学薬品の漏えい評価条件の変更の都度，化学薬品の漏えい評価を実施すること	○	○	○	－	－	
		化学薬品の漏えいに備えた運転員の安全確保に係る対応	○	○	○	－	－	
		設計上考慮すべき化学薬品の設定	○	○	○	－	－	
		化学薬品の漏えい源の設定(想定破損)	○	○	○	－	－	
		配管の肉厚管理	○	○	○	－	－	
		隔離操作(化学薬品の漏えい量の算出)	○	○	○	－	－	
		手動による漏えい停止の手順	○	○	○	－	－	
		建屋内及び洞道の評価方針	○	○	○	－	－	
		化学薬品の漏えい源の設定，漏えい量の算出(地震)	○	○	○	－	－	
		化学薬品の漏えい源の設定，漏えい量の算出(その他)	○	○	○	－	－	
		化学薬品防護区画及び化学薬品の漏えい経路の設定	○	○	○	－	－	
		防水扉及び水密扉の閉止運用	○	○	○	－	－	
		没液影響評価の実施	○	○	○	－	－	
		機能喪失高さの設定	○	○	○	－	－	
		被液影響評価の実施	○	○	○	－	－	
		評価対象設備の抽出	○	○	○	－	－	
		保護構造	○	○	○	－	－	
		腐食性ガス影響評価の実施	○	○	○	－	－	
		建屋外からの化学薬品の漏えい評価の実施	○	○	○	－	－	
	第2章　個別項目	化学薬品防護設備の保守点検，補修	○	○	○	－	－	
		壁(貫通部止水処置を含む。)	－	○	○	－	－	
		遮断弁	－	○	○	－	－	
		機器収納ボックス，二重管	－	○	○	－	－	
		漏えい検知器	－	○	○	－	－	

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（各条における施設共通　基本設計方針）

条文	施設共通　基本設計方針	申請時期					備考
		第１回	第２回				
		②-1 （２項変更）	②-2 （２項変更）	① （１項変更）	別設工認① （２項変更）	別設工認② （２項変更）	
第14条 安全避難通路等	安全避難通路	－	○	○	○	－	
	可搬型照明	－	○	○	－	－	
第15条 安全上重要な施設 第16条 安全機能を有する施設	安全機能を有する施設の環境圧力等に対する考慮	○	○	○	○	○	
	安全機能を有する施設の電磁的障害に対する考慮	○	○	○	○	○	
	安全機能を有する施設の周辺機器等からの悪影響に対する考慮	○	○	○	○	○	
	安全機能を有する施設の操作場所の環境条件に対する考慮	○	○	○	○	○	
	安全機能を有する施設に対する誤操作防止	○	○	○	○	○	
	安全上重要な施設に対する誤操作防止	○	○	○	○	○	
	安全機能を有する施設の維持管理	○	○	○	○	○	
	安全機能を有する施設の試験，検査性等に対する考慮	○	○	○	○	○	
	安全上重要な施設以外の安全機能を有する施設の内部発生飛散物に対する運用上の措置	○	○	○	○	○	
	重量物の落下による飛散物，回転機器の損壊による飛散物を考慮した発生防止設計	○	○	○	○	○	
第21条 放射線管理施設	放射線管理に必要な情報の表示	－	○	○	－	－	
第22条 安全保護回路	ハードウェアを直接接続させない措置	－	○	－	－	－	
第23条 制御室等	現場盤	－	○	○	－	－	
	有毒ガスの対応	－	○	○	－	－	
第26条 使用済燃料等による汚染の防止	放射性物質による汚染のおそれのある部屋の床及び人が触れるおそれのある壁の表面はを樹脂系塗料等の材料によって仕上げる設計	－	○	○	－	－	
	汚染を除去する除染設備を設ける設計及び除染設備の排水はを液体廃棄物の廃棄施設で処理する設計	－	○	○	－	－	
第27条 遮蔽	遮蔽計算に係る考慮事項	－	○	○	－	－	
第28条 換気設備	逆流防止	－	○	○	－	－	
	建屋給気系のダクト	－	○	○	－	－	
第30条　緊急時対策所	有毒ガスの対応	－	○	－	－	－	
第32条 重大事故等対処施設の地盤	常設耐震重要重大事故等対処設備以外の常設重大事故等対処設備を支持する建物・構築物の支持性能	－	○	○	－	－	
	常設耐震重要重大事故等対処設備以外の常設重大事故等対処設備を支持する建物・構築物及び機器・配管系に係る接地圧における許容限界	－	○	○	－	－	
第33条 地震による損傷の防止	動的地震力の組合せ方法	－	○	○	－	－	
	機器・配管系の動的解析方法	－	○	○	－	－	
	間接支持構造物の支持機能における評価方法	－	○	○	－	－	
	波及的影響に係る機器設置時の配慮事項等	－	○	○	－	－	
第34条 津波による損傷の防止	常設耐震重要重大事故等対処設備以外の常設重大事故等対処設備の津波に対する考慮	－	○	○	○	－	
	可搬型重大事故等対処設備の津波を考慮した保管	－	○	○	－	－	

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（各条における施設共通　基本設計方針）

条文		施設共通　基本設計方針	申請時期					備考
			第１回	第２回				
			②-1 （２項変更）	②-2 （２項変更）	① （１項変更）	別設工認① （２項変更）	別設工認② （２項変更）	
第35条 火災等による損傷の防止	第1章　共通項目	火災防護を目的とした，火災区域及び火災区画の設定及び管理	－	○	○	－	－	
		消防法，建築基準法，都市計画法及び日本電気協会電気技術規程・指針に基づき設備に応じた火災防護対策を講ずる設計	－	○	○	○	－	
		火災防護計画	－	○	○	○	－	
		分析試薬に対する保管・取り扱いに係る対策	－	○	○	－	－	
		油内包設備　漏えい拡大防止対策	－	○	○	－	－	
		油内包設備　配置上の考慮	－	○	○	－	－	
		発火性物質又は引火性物質の貯蔵	－	○	○	－	－	
		可燃性ガス内包設備　漏えい防止対策	－	○	○	－	－	
		可燃性ガス内包設備　配置上の考慮	－	○	○	－	－	
		換気に係る水素濃度設定	－	○	○	－	－	
		蓄電池室の設計	－	○	○	－	－	
		防爆対策	－	○	－	－	－	
		可燃性の蒸気又は可燃性の微粉を取り扱う設備を設置する火災区域には静電気が溜まるおそれがある設備を設置しない設計（接地含む）	－	○	○	－	－	
		有機溶剤の持ち込みに係る運用	－	○	○	－	－	
		可燃性物質の保管管理(発火源への対策)	－	○	○	－	－	
		廃棄物の保管(金属容器への封入)	－	○	○	－	－	
		遮断器	－	○	○	－	－	
		電気室(電源供給のみに使用)	－	○	○	－	－	
		主要な構造材に対する不燃性材料の使用	－	○	○	－	－	
		パッキン類に対する金属で覆われた狭隘部への設置	－	○	○	－	－	
		金属に覆われたポンプ及び弁の駆動部の潤滑油並びに金属に覆われた機器内部のケーブル	－	○	○	－	－	
		保温材に対する不燃性材料の使用	－	○	○	－	－	
		建屋内装材の不燃性材料の使用	－	○	○	－	－	
		建屋内装材の塗装(難燃性)	－	○	○	－	－	
		カーペット(防炎物品)	－	○	○	－	－	
		重大事故等対処施設のケーブルに対する難燃性材料の使用	－	○	○	－	－	
		重大事故等対処施設の非難燃ケーブルへの措置	－	○	○	－	－	
		換気設備のフィルタに対する難燃性材料の使用	－	○	○	－	－	
		絶縁油を内包しない変圧器及び遮断器の使用	－	○	○	－	－	
		避雷設備，構内接地系(重大事故等対処施設)	－	○	○	－	－	
		耐震設計(重大事故等対処施設)	－	○	○	－	－	
		竜巻防護対策	－	○	○	－	－	
		防火帯	－	○	○	－	－	
	第2章　個別項目	耐火シール，防火戸，防火ダンパ	－	○	○	－	－	
		点検・検査(火災感知器)	－	○	○	－	－	
		予備品確保・早期復旧(火災感知器)	－	○	○	－	－	
		消火水による影響	－	○	○	－	－	
		消火水の流出防止対策	－	○	○	－	－	
		消火ガスの流出防止対策	－	○	○	－	－	
		移動式消火設備	－	○	○	－	－	
		ポンプを設置する室に対する人による消火活動	－	○	○	－	－	
第36条 重大事故等対処設備		重大事故等対処設備の維持管理	－	○	○	○	－	
		除雪，除灰及び屋内への配備	－	○	○	－	－	
		重大事故等に対処するための手順，訓練，教育	－	○	○	○	－	
		作業空間の確保並びに防護具及び可搬型照明の配備	－	○	○	○	－	
		工具の保管場所及び可搬型重大事故等対処設備の固定	－	○	○	○	－	
		現場操作時のスイッチの操作性及び電源操作時の充電部への近接防止	－	○	○	○	－	
		重大事故等対処設備の識別管理	－	○	○	－	－	
		中央制御室での迅速な操作及び制御盤の操作性	－	○	○	－	－	
		動的機器の重大事故等対処設備の作動状態の確認	－	○	○	－	－	
		溢水及び降水を考慮した屋外アクセスルートの設定	－	○	○	－	－	
		津波に対する屋外アクセスルートの運用	－	○	○	－	－	
		屋外アクセスルートの復旧	－	○	○	－	－	
		凍結及び積雪に対する屋外アクセスルートの確保	－	○	○	－	－	
		屋外アクセスルートにおける薬品防護具の着用	－	○	○	－	－	
		消防車による初期消火活動	－	○	○	－	－	
		屋内アクセスルートにおける薬品防護具の着用	－	○	○	－	－	
		アクセスルート上の資機材の落下防止，転倒防止対策	－	○	○	－	－	
		アクセスルートにおける放射線防護具の配備及び可搬型照明の配備	－	○	○	－	－	
		屋内アクセスルートの設定	－	○	○	－	－	

条文	施設共通　基本設計方針	申請時期					備考
		第１回	第２回				
		②-1 （２項変更）	②-2 （２項変更）	① （１項変更）	別設工認① （２項変更）	別設工認② （２項変更）	
第38条 臨界事故の拡大を防止するための設備	代替品，修理，工程停止等による機能維持	－	○	－	－	－	
	機能を損なわない高さへの設置又は保管，被水防護対策	－	○	－	－	－	
第39条 冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するための設備	固縛対策（竜巻）	－	○	－	－	－	
	機能を損なわない高さへの設置又は保管，被水防護対策	－	○	－	－	－	
第40条　放射線分解により発生する水素による爆発に対処するための設備	固縛対策（竜巻）	－	○	－	－	－	
	機能を損なわない高さへの設置又は保管，被水防護対策	－	○	－	－	－	
第41条 有機溶媒等による火災又は爆発に対処するための設備	代替品，修理，工程停止等による機能維持	－	○	－	－	－	
第42条 使用済燃料貯蔵槽の冷却等のための設備	固縛対策（竜巻）	－	－	○	－	－	
第44条 工場等外への放射性物質の拡散を抑制するための設備	放水時の臨界安全の考慮	－	○	－	－	－	
	固縛対策（竜巻）	－	○	－	－	－	
第45条 重大事故等への対処に必要となる水の供給設備	固縛対策（竜巻）	－	○	－	－	－	
第46条 電源設備	固縛対策（竜巻）	－	○	－	－	－	
	代替品，修理，工程停止等による機能維持	－	○	○	○	－	
	機能を損なわない高さへの設置又は保管，被水防護対策	－	○	○	－	－	
	火災防護計画（森林火災）	－	－	○	○	－	
第47条　計装設備	主要パラメータ	－	○	○	－	－	
	補助パラメータ	－	○	○	－	－	
	計測に当たっての優先順位	－	○	○	－	－	
第48条　制御室	出入管理区画	－	○	○	－	－	
	出入管理区画用資機材の確保	－	－	○	－	－	
	中央制御室内の換気（代替中央制御室送風機）	－	○	－	－	－	
	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室内の換気（代替制御室送風機）	－	－	○	－	－	
	工程停止等の手順	－	○	○	－	－	
	可搬型照明	－	○	○	－	－	
	有毒ガスの対応	－	○	○	－	－	
第49条 監視測定設備	機能を損なわない高さへの設置又は保管，被水防護対策	－	○	－	－	－	
	固縛対策（竜巻）	－	－	○	－	－	
第50条 緊急時対策所	機能を損なわない高さへの設置又は保管，被水防護対策	－	○	－	－	－	
	有毒ガスの対応	－	○	－	－	－	
第51条 通信連絡を行うために必要な設備	機能を損なわない高さへの設置又は保管，被水防護対策	－	○	－	－	－	
	代替品，修理，工程停止等による機能維持	－	○	－	－	－	

凡例：

申請時期及び申請回次

①	第2回申請（1項変更）
②-1	第1回申請（2項変更）
②-2	第2回申請（2項変更）
別設工認①	第2ユーティリティ建屋（GC2）に係る施設
別設工認②	海洋放出管の切り離し工事

ＤＢ区分

安重	技術基準規則第一条第２項第九号の定義に該当するもの。
非安重	安重以外のもの。
―	ＳＡ専用設備等。

ＳＡ区分

常設ＳＡ	技術基準規則第一条第２項第十一号の定義に該当する重大事故等対処設備のうち，常設のもの。（建物・構築物については，常設SA設備を収納する建屋も「常設」とする）
可搬型ＳＡ	技術基準規則第一条第２項第十一号の定義に該当する重大事故等対処設備のうち，可搬型のもの。
―	安全機能を有する施設。

耐震設計

①耐震設計（ＤＢ），②1.2Ssの有無（起因系）/③耐震設計（ＳＡ），④1.2Ssの有無（対処系）

耐震設計（ＤＢ）

Ｓ	耐震重要度分類におけるＳクラス施設
Ｂ	耐震重要度分類におけるＢクラス施設
Ｂ－１	耐震重要度分類におけるＢクラス施設のうち，共振のおそれがあるため，弾性設計用地震動Ｓｄに２分の１を乗じたものによる地震力に対して耐震性を保持できる設計とするもの
Ｂ－２	耐震重要度分類におけるＢクラス施設のうち，波及的影響によって，耐震重要施設がその安全機能を損なわないように設計するもの
Ｃ	耐震重要度分類におけるＣクラス施設
Ｃ－１	耐震重要度分類におけるＣクラス施設のうち，波及的影響によって，耐震重要施設がその安全機能を損なわないように設計するもの
Ｃ－２	耐震重要度分類におけるＣクラス施設のうち，基準地震動Ｓｓによる地震力に対して火災感知及び消火の機能並びに溢水・薬品を防護する機能を保持できる設計とするもの
Ｃ－３	耐震重要度分類におけるＣクラス施設のうち，基準地震動Ｓｓによる地震力に対して地下水の排水機能を保持できる設計とするもの
―	上記以外（当該施設において安全機能を有する施設として使用しないものを含む）

耐震設計（ＳＡ）

1.2Ｓｓ	重大事故等の状態で施設に作用する荷重等を考慮し，基準地震動Ｓｓの1.2倍の地震力に対して必要な機能が損なわれるおそれがないもの ・事業(変更)許可における重大事故の発生を仮定する際の条件の設定及び重大事故の発生を仮定する機器の特定において，基準地震動の1.2倍の地震動を考慮した際に機能維持できる設計とした設備 ・地震を要因として発生する重大事故等に対処する重大事故等対処設備
Ｓ，Ｂ，Ｃ （Ｓ），（Ｂ），（Ｃ）等	代替する機能を有する安全機能を有する施設が属する耐震重要度分類のクラスに適用される地震力に十分に耐えることができるように設計するもの [() 内は，設計基準対象の設備を兼ねる設備及びその耐震重要度分類（耐震設計（DB）の区分を記載する）]
―	上記以外

条項との対応

○	技術基準の適合性確認を実施するもの。
△	技術基準の適合性について，既認可から変更がないもの。
《○》	事業許可の整合性のみの観点で機能を確認するもの。
《△》	事業許可の整合性のみの観点について既認可から変更がないもの。
－	上記対象外

凡例：

注記

注1	第五条第１項及び第三十二条第１項の要求のうち，各建屋，緊急時対策建屋，第１保管庫・貯水所及び第２保管庫・貯水所の建物に収納される設備の適合性は，その設置される建物にて説明する。
注2	第七条第１項のうち，各建屋に収納する耐震重要施設に関する適合性は，収納される建屋の申請にて説明するため，「―」とする。なお，耐震重要施設に含まれない安全機能を有する施設は，「施設共通　基本設計方針」にて説明する。 第三十四条第１項のうち，常設耐震重要重大事故等対処設備が設置される重大事故等対処施設に収納される重大事故等対処設備は，設置する建物・構築物の申請にて説明するため，「―」とする。建物・構築物に収納されない重大事故等対処設備は，「施設共通　基本設計方針」にて説明する。
注3	第八条第１項，第２項及び第３項については，外部からの衝撃を防護する建屋，竜巻防護対策設備，屋外に設置する安重機器等を対象とする。なお，防護対象設備のうち，外気を取り入れる設備等の個別に評価・対策を実施する設備についても対象とする。
注4	第九条第１項の要求は，「人の不法な侵入の防止に係る措置」，「不正に爆発性又は易燃性を有する物件その他人に危害を与え，又は他の物件を損傷するおそれがある物件の持込防止に係る措置」，「不正アクセス行為の防止に係る措置」，「関係機関との通信及び連絡に係る措置」，「核物質防護上の体制整備，手順整備等に係る措置」の施設共通基本設計方針により技術基準適合性を示す。
注5	第十一条第３項の要求のうち，不燃性又は難燃性の材料の使用は，「主要な構造材に対する不燃性材料の使用」，「パッキン類に対する金属で覆われた狭隘部への設置」，「金属に覆われたポンプ及び弁の駆動部の潤滑油並びに金属に覆われた機器内部のケーブル」，「保温材に対する不燃性材料の使用」，「建屋内装材の不燃性材料の使用」，「建屋内装材の塗装(難燃性)」，「カーペット(防炎物品)」，「火災防護上重要な機器等のケーブルに対する難燃性材料の使用」，「火災防護上重要な機器等の非難燃性ケーブルへの措置」，「換気設備のフィルタに対する難燃性材料の使用」，「絶縁油を内包しない変圧器及び遮断器の使用」，の施設共通基本設計方針により技術基準適合性を示す。
注6	第十四条第１項の要求のうち，安全避難通路は，「安全避難通路」の施設共通基本設計方針により技術基準適合性を示す。
注7	第十四条第３項の要求のうち，可搬型照明は，「可搬型照明」の施設共通基本設計方針により技術基準適合性を示す。
注8	第十六条第１項の要求は，「安全機能を有する施設の環境圧力等に対する考慮」，「安全機能を有する施設の電磁的障害に対する考慮」，「安全機能を有する施設の周辺機器等からの悪影響に対する考慮」，「安全機能を有する施設の操作場所の環境条件に対する考慮」，「安全機能を有する施設に対する誤操作防止」，「安全機能を有する施設の維持管理」の施設共通基本設計方針により技術基準適合性を示す。
注9	第十六条第２項及び第３項の要求は，「安全機能を有する施設の試験，検査性等に対する考慮」の施設共通基本設計方針により技術基準適合性を示す。
注10	第十六条第４項の要求は，「安全上重要な施設以外の安全機能を有する施設の内部発生飛散物に対する運用上の措置」，「重量物の落下による飛散物，回転機器の損壊による飛散物を考慮した発生防止設計」の施設共通基本設計方針により技術基準適合性を示す。
注11	第三十五条第３項の要求のうち，不燃性又は難燃性の材料の使用は，「主要な構造材に対する不燃性材料の使用」，「パッキン類に対する金属で覆われた狭隘部への設置」，「金属に覆われたポンプ及び弁の駆動部の潤滑油並びに金属に覆われた機器内部のケーブル」，「保温材に対する不燃性材料の使用」，「建屋内装材の不燃性材料の使用」，「建屋内装材の塗装(難燃性)」，「カーペット(防炎物品)」，「重大事故等対処施設のケーブルに対する難燃性材料の使用」，「重大事故等対処施設の非難燃ケーブルへの措置」，「換気設備のフィルタに対する難燃性材料の使用」，「絶縁油を内包しない変圧器及び遮断器の使用」の施設共通基本設計方針により技術基準適合性を示す。
注12	第三十六条第１項の要求のうち，操作の確実性は，「作業空間の確保並びに防護具及び可搬型照明の配備」，「工具の保管場所及び可搬型重大事故等対処設備の固定」，「現場操作時のスイッチの操作性及び電源操作時の充電部への近接防止」，「重大事故等対処設備の識別管理」，「中央制御室での迅速な操作及び制御盤の操作性」，「動的機器の重大事故等対処設備の作動状態の確認」の施設共通基本設計方針により技術基準適合性を示す。
注13	第三十六条第３項の要求のうち，可搬型重大事故等対処設備の運搬等に係るアクセスルートの確保は，「溢水及び降水を考慮した屋外アクセスルートの設定」，「津波に対する屋外アクセスルートの運用」，「屋外アクセスルートの復旧」，「凍結及び積雪に対する屋外アクセスルートの確保」，「屋外アクセスルートにおける薬品防護具の着用」，「消防車による初期消火活動」，「屋内アクセスルートにおける薬品防護具の着用」，「アクセスルート上の資機材の落下防止，転倒防止対策」，「アクセスルートにおける放射線防護具の配備及び可搬型照明の配備」，「屋内アクセスルートの設定」の施設共通基本設計方針により技術基準適合性を示す。
注14	第四十三条第１項については，再処理施設において系統又は機器からの放射性物質の漏えいの発生は想定されないことから，対象となる設備はない。なお，対象となる設備がないことを添付書類等にて説明する。
注15	重大事故等対処設備を防護するために必要な設備として技術基準に適合する設計であることを示す。
注16	事業変更許可申請書での記載と紐付けを行い，漏れなく抽出されていることを検証した設備を示す。当該設備の設計完了後に設計図書等との紐付けにより検証する。

技術基準規則各条文と関連書類との整理(再処理施設)

1. 基本的な作成方針
(1)　本資料は，各回次の申請対象設備と各条文の基本設計方針の対応する展開先の添付書類を踏まえて，整理している。
(2)　当該申請回において次回以降の申請において確認を受ける又は，前回までの申請において確認が完了している技術基準規則条文については，灰色ハッチングを行う。
(3)　ある条文の基本設計方針の適合性説明の展開を，他の条文の基本設計方針に基づく場合は，その基本設計方針を受けて展開する適合性説明書に〇をつける。
（個別施設の基本設計方針の冒頭に記載する共通条文に基づく設計とする旨の記載については，設計上考慮する共通条文を示すためのものであり，共通条文で説明する内容であることから，これを受けての〇つけはしない。）
(4)　「耐震性に関する説明書」は，「第5条　安全機能を有する施設の地盤」「第6条　地震による損傷の防止」「第32条 重大事故等対処施設の地盤」「第33条　地震による損傷の防止」に〇をつける。また，耐震条文以外の「第11(35)条 火災」「第12条 溢水」「第13条 薬品」「第36条 重大事故等対処設備」についても，当該条文に対する適合性を踏まえ耐震計算書を添付するため，〇をつける。

(5)　「設備別記載事項の設定に関する説明書」は，仕様表又は基本設計方針に記載した仕様（基本設計方針は個数）のうち「容量，最高使用圧力，最高使用温度，個数，伝熱面積，揚程又は吐出圧力，原動機の出力，外径，口径及び除去効率」の設定値の根拠を説明を行う添付書類である。
　各条文の〇の記載方針は，基本設計方針を受けて適合性として示すべき仕様を踏まえ，設定値根拠の対象仕様の場合に〇をつけることとしている。ただし，対象仕様について既認可から変更がなく，仕様表の変更後に記載しない項目である場合は，変更申請対象外（設定根拠説明書の添付対象外）であるため「－※」とする。
　なお，上記の根拠説明を行う設定値は，発電炉の設定値根拠説明の説明対象となる設定値を参考に設定している。
　また，再処理施設特有の設定値(発電炉にない仕様項目)は，再処理施設の技術基準の適合性をもとに抽出されるものであることから，対応する技術基準の適合性説明書においてその根拠を説明することとする。（グローブボックスの漏れ率等)
(6)　添付図面は，仕様表対象の建物・構築物及び設備・機器の構造，配置，系統構成を主要寸法と併せて示すため添付する。添付図面の〇の記載方針は，各条文の適合性の内容を踏まえ，関連する添付図面に〇をつける。ただし，既認可から構造・配置等に変更がない場合は，既認可情報の呼び込みを行う。
また，各条文の適合説明書の中において，建物・構築物及び設備・機器の構造，配置，系統構成に係る図面を個別に載せている場合においても，対応する図面の種類(構造図，系統図等)を踏まえ●をつける(参考1を参照)。
(7)　緊急時対策所の居住性に係る遮蔽設計については，緊急時対策建屋の遮蔽設備の申請回において「制御室及び緊急時対策所に関する説明書」（第50条　緊急時対策所）に〇をつける。(参考2を参照)。
(8)　「2.」「3.」及び「4.」に各申請書類の記載方針を示す。

2. 条文共通の申請書類の〇の記載方針

申請書類		記載方針
本文	基本設計方針	・申請設備に係る条文について〇をつける。
	工事の方法	・申請設備に係る条文のうち，工事（検査含む）があるものについて〇をつける。
	変更に係る設計及び工事に係る品質マネジメントシステム	・申請設備に係る条文について〇をつける。
添付	再処理施設の事業変更許可申請書との整合性に関する説明書	・申請設備に係る条文について〇をつける。
	設計及び工事の計画に係る品質マネジメントシステムに関する説明書	・申請設備に係る条文について〇をつける。

3. 各条文に係る添付書類の〇の記載方針（添付図面を除く。）

申請条文		記載方針
第4条	核燃料物質の臨界防止	・単一ユニット及び複数ユニットに係る設備の申請回において，「核燃料物質の臨界防止に関する説明書」に〇をつける。(第2回) ・その他の臨界防止に関する設計方針（臨界警報装置の設置）については，「放射線管理施設に関する説明書」に〇をつける。(第2回) ・臨界防止に関する計測制御設備の申請回において，「計測制御系統施設に関する説明書」に〇をつける。(第2回)
第5条	安全機能を有する施設の地盤	・常設の安全機能を有する施設の申請回において，「耐震性に関する説明書」に〇をつける。（第1，2回）
第6条	地震による損傷の防止	・常設の安全機能を有する施設の申請回において，「耐震性に関する説明書」に〇をつける。（第1，2回） ・地下水排水設備の仕様表の性能仕様(容量，個数等)を踏まえ，「設備別記載事項の設定根拠に関する説明書」に〇をつける。(第2回)

第7条	津波による損傷の防止	・敷地共通の内容であるため，屋外機器，建物・構築物を申請する第1，2回において「自然現象等による損傷の防止に関する説明書」に○をつける。
第8条	外部からの衝撃による損傷の防止	・防護対象施設及び評価対象施設の申請を踏まえ，第1回，第2回に「自然現象等による損傷の防止に関する説明書」に○をつける。 ・竜巻随伴事象の火災に対する考慮については，火災源と竜巻防護対象施設の位置関係を踏まえて熱影響を評価した上で，竜巻防護対象施設の安全機能に影響を与えないことを「火災及び爆発の防止に関する説明書」に基づくため○をつける。（火災防護対策を含めた全体的な内容であるため第1，2回に○をつける。） ・竜巻随伴事象の溢水及び薬品漏えいに対する考慮については，「再処理施設内における溢水による損傷の防止に関する説明書」「再処理施設内における化学薬品の漏えいによる損傷の防止に関する説明書」に基づくため○をつける。（第1，2回） ・タンクローリーからの化学物質の漏えいに対する考慮については，「再処理施設内における化学薬品の漏えいによる損傷の防止に関する説明書」に基づくため○をつける。（第1，2回）
第9条	再処理施設への人の不法な侵入等の防止	・敷地共通の内容であるため，第1回において「再処理施設への人の不法な侵入等の防止に関する説明書」に○をつける。
第10条	閉じ込めの機能	・閉じ込め機能に係る設備（セル，グローブボックス，施設外漏えい防止堰，建屋，換気設備等）の申請回及び使用済燃料及びその溶解液，放射性廃棄物等の貯蔵及び処理時に発生する崩壊熱による異常な温度上昇を防止する設計方針※の申請回に「閉じ込めの機能に関する説明書」に○をつける。（第1，2回） ・フィルタの捕集効率及び段数については，廃棄施設で展開するため，当該設備の申請回の「放射性廃棄物の廃棄施設に関する説明書」に○をつける。（第2回） ・漏えい液受皿の臨界管理に係る設計方針については，「核燃料物質の臨界防止に関する説明書」に○をつける。（第2回） ・プール水の漏えいし難い構造及び漏えいを検知し安全に処置できる設計方針については，使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設で展開するため，当該設備の申請回の「使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設に関する説明書」に○をつける。（第2回） ・セル等の漏えい液回収に係る液位計等の設計方針については，計測制御系統施設で展開するため，当該設備の申請回の「計測制御系統施設に関する説明書」に○をつける。（第2回） ・固化セルフィルタの仕様（除去効率）を申請する申請回については，「設備別記載事項の設定根拠に関する説明書」に○をつける。（第2回） ※なお，使用済燃料の崩壊熱除去に関する設計方針については，「使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設に関する説明書」，製品貯蔵容器の崩壊熱除去に関する設計方針については，「製品貯蔵施設に関する説明書」，ガラス固化体の崩壊熱除去に関する設計方針については，「放射性廃棄物の廃棄施設に関する説明書」にて展開するため，それぞれの展開先の条文でも○をつける。
第11条	火災等による損傷の防止	・火災防護設備，火災等による損傷の防止で考慮する施設に係る申請を踏まえ「火災及び爆発の防止に関する説明書」（第1，2回）及び「計測制御系統施設に関する説明書」（第2回）に○をつける。 ・火災防護設備の火災感知設備，消火設備，影響軽減設備の申請回において「耐震性に関する説明書」に○をつける。（第2回） ・火災防護設備のうち，共用する施設の申請回は，「安全機能を有する施設及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書」に○をつける。（第2回） ・火災の適合性に係る仕様（消火設備の容器の容量等）を申請する申請回については，「設備別記載事項の設定根拠に関する説明書」に○をつける。（第2回）
第12条	再処理施設内における溢水による損傷の防止	・溢水防護対象設備及び溢水防護設備の申請回（溢水防護区画，開口部高さを示す各建屋を含む。）において，「再処理施設内における溢水による損傷の防止に関する説明書」に○をつける。（第1，2回） ・化学薬品についても機器等に内包される液体であることを踏まえ，溢水源として想定するため「再処理施設内における化学薬品の漏えいによる損傷の防止に関する説明書」に○をつける。（第1，2回） ・溢水防護設備，溢水影響評価を申請する申請回については，溢水防護設備の耐震性，溢水影響評価条件の妥当性（溢水源の耐震計算）を示すため「耐震性に関する説明書」に○をつける。（第2回）
第13条	再処理施設内における化学薬品の漏えいによる損傷の防止	・化学薬品防護対象設備及び化学薬品防護設備の申請回（化学薬品防護区画，開口部高さを示す各建屋を含む。）において，「再処理施設内における化学薬品の漏えいによる損傷の防止に関する説明書」に○をつける。（第1，2回） ・化学薬品の漏えい評価（没液の影響に対する評価）において，同時に発生する溢水量も考慮することを踏まえ，「再処理施設内における溢水による損傷の防止に関する説明書」に○をつける。（第2回） ・化学薬品防護設備，化学薬品漏えい評価を申請する申請回については，化学薬品防護設備の耐震性，化学薬品漏えい評価条件の妥当性（化学薬品漏えい源の耐震計算）を示すため「耐震性に関する説明書」に○をつける。（第2回）
第14条	安全避難通路等	・安全避難通路を設定する建物・構築物，照明設備の申請回において，「安全避難通路等に関する説明書」に○をつける。（第2回）
第15条	安全上重要な施設	・安全機能を有する施設のうち，安全上重要な施設に分類される機器，設備の申請回において，「安全機能を有する施設及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書」に○をつける。（第1，2回）

第16条	安全機能を有する施設	・安全機能を有する施設の申請回において，「安全機能を有する施設及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書」に○をつける。（第1，2回）
第17条	材料及び構造	・安全機能を有する施設のうち，添付-1に示す材料・構造の対象となる機器・配管において「強度及び耐食性に関する説明書」に○をつける。（第1，2回） ・最高使用圧力，最高使用温度の設定根拠を示すため「設備別記載事項の設定根拠に関する説明書」に○をつける。（第2回）
第18条	搬送設備	・放射性物質を収納する容器等を搬送する設備を申請する申請回(第2回)において，「搬送設備に関する説明書」に○をつける。(搬送能力についても本添付書類で展開する。) ・吊り荷の破損防止に関する評価を申請する申請回については，「耐震性に関する説明書」に○をつける。（第2回）
第19条	使用済燃料の貯蔵施設等	・使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設（燃料貯蔵プール等）を申請する申請回において，「使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設に関する説明書」に○をつける。（第2回） ・製品貯蔵施設（粉末缶等）を申請する申請回（第2回）において「製品貯蔵施設に関する説明書」に○をつける。 ・共用する貯蔵施設（混合酸化物貯蔵容器，粉末缶）の申請回(第2回)において，「安全機能を有する施設及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書」に○をつける。（第2回）
第20条	計測制御系統施設	・計測制御設備を申請する申請回において，「計測制御系統施設に関する説明書」に○をつける。（第2回） ・核燃料物質の臨界防止に関する設計を申請する申請回において，「核燃料物質の臨界防止に関する説明書」に○をつける。（第2回）
第21条	放射線管理施設	・放射線管理施設の申請回において，「放射線管理施設に関する説明書」に○をつける。（第2回） ・共用する放射線管理施設の申請回において，「安全機能を有する施設及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書」に○をつける。(第2回)
第22条	安全保護回路	・安全保護回路を申請する申請回において，「計測制御系統施設に関する説明書」に○をつける。（第2回）
第23条	制御室等	・制御室及び制御室換気設備を申請する申請回において，「安全機能を有する施設及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書」「制御室及び緊急時対策所に関する説明書」に○をつける。（第2回） ・制御室の通信連絡，情報把握設備に係る要求を踏まえ，「通信連絡設備に関する説明書」に○をつける。(第2回)
第24条	廃棄施設	・廃棄施設（気体廃棄物の廃棄施設，液体廃棄物の廃棄施設）を申請する申請回において，「放射性廃棄物の廃棄施設に関する説明書」に○をつける。(第2回) ・気体，液体廃棄物の放出濃度を監視する基本設計方針に対する詳細設計（排気，排水モニタ）を展開するため，当該設備の申請回において「放射線管理施設に関する説明書」に○をつける。(第2回) ・共用する廃棄施設（海洋放出管等）の申請回において，「安全機能を有する施設及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書」に○をつける。(第2回)
第25条	保管廃棄施設	・固体廃棄物の廃棄施設（高レベルガラス固化体貯蔵設備，低レベル固体廃棄物貯蔵設備等）を申請する申請回において，「放射性廃棄物の廃棄施設に関する説明書」に○をつける。（第2回） ・共用する固体廃棄物廃棄施設の申請回において，「安全機能を有する施設及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書」に○をつける。（第2回） ・保管廃棄施設の適合性に係る仕様（容量）を申請する申請回については，「設備別記載事項の設定根拠に関する説明書」に○をつける。（第2回）
第26条	使用済燃料等による汚染の防止	・核燃料物質を取り扱う設備・機器を設置し，汚染のおそれのある建物・構築物である各建屋及び洞道の申請回において「閉じ込めの機能に関する説明書」に○をつける。(第2回)
第27条	遮蔽	・遮蔽設備の申請回（第2回）において，「放射線による被ばくの防止に関する説明書」に○をつける。 ・遠隔操作に係る設計については，制御室の基本設計方針を展開する「制御室及び緊急時対策所に関する説明書」に当該施設の申請回に○をつける。(第2回) ・放射性物質の漏えい防止対策及び換気を行うことによる放射線防護上の措置については換気設備側で展開することから「放射性廃棄物の廃棄施設に関する説明書」に○をつける。(第2回)
第28条	換気設備	・換気設備を申請する申請回において，「放射性廃棄物の廃棄施設に関する説明書」に○をつける。(第2回) ・共用する換気設備（分析建屋換気設備，北換気筒）の申請回において，「安全機能を有する施設及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書」に○をつける。(第2回)

第29条	保安電源設備	・電気設備の申請回において，「電気設備に関する説明書」に○をつける。（第2回） ・共用する電気設備（第1非常用ディーゼル発電機等）の申請回(第2回)において，「安全機能を有する施設及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書」に○をつける。
第30条	緊急時対策所	・緊急時対策所の申請回において，「制御室及び緊急時対策所に関する説明書」に○をつける。(第2回) ・共用する緊急時対策所の申請回において，「安全機能を有する施設及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書」に○をつける。(第2回) ・緊急時対策所の通信連絡，情報把握設備に係る要求を踏まえ，「通信連絡設備に関する説明書」に○をつける。(第2回) ・緊急時対策建屋送風機の仕様（容量）等を申請する申請回については，「設備別記載事項の設定根拠に関する説明書」に○をつける。（第2回）
第31条	通信連絡設備	・通信連絡設備の申請回において「通信連絡設備に関する説明書」に○をつける。(第2回) ・通信連絡設備は共用する設備（ページング装置等）があるため，「安全機能を有する施設及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書」に○をつける。(第2回)
第32条	重大事故等対処施設の地盤	・常設の重大事故等対象施設の申請回において「耐震性に関する説明書」に○をつける。（第2回）
第33条	地震による損傷の防止	・常設の重大事故等対象施設の申請回において「耐震性に関する説明書」に○をつける。（第2回） ・地下水排水設備の仕様表の性能仕様(容量，個数)を踏まえ「設備別記載事項の設定根拠に関する説明書」に○をつける。(第2回)
第34条	津波による損傷の防止	・第7条 津波による損傷の防止に同じ。
第35条	火災等による損傷の防止	・第11条 火災等による損傷の防止に同じ。
第36条	重大事故等対処設備	・重大事故等対処設備の申請回において，「安全機能を有する施設及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書」に○をつける。（第2回） ・重大事故等対処設備の竜巻，火山，外部火災の影響評価については，「自然現象等による損傷の防止に関する説明書」によるため，重大事故等対処設備の申請回に○をつける。（第2回） ・重大事故等対処設備の溢水による損傷防止の溢水影響評価については，「再処理施設内における溢水による損傷の防止に関する説明書」によるため，溢水影響評価を申請回に○をつける。（第2回） ・重大事故等対処設備の化学薬品漏えいによる損傷防止の影響評価については，「再処理施設内における化学薬品の漏えいによる損傷の防止に関する説明書」によるため，影響評価を申請する申請回に○をつける。（第2回） ・重大事故等対処施設のうち，地震を要因とする重大事故等対処に係る施設を申請する申請回において，基準地震動Ssを1.2倍した耐震計算書を示すため「耐震性に関する説明書」に○をつける。（第2回） ・重大事故等対処設備の申請回において，個数及び容量の適合性の観点から「設備別記載事項の設定根拠に関する説明書」に○をつける。（第2回）
第37条	材料及び構造	・重大事故等対処設備のうち添付-1に示す材料・構造の対象となる機器・配管を申請する申請回において，「強度及び耐食性に関する説明書」に○をつける。（第2回） ・最高使用圧力，最高使用温度の設定根拠を示すため「設備別記載事項の設定根拠に関する説明書」に○をつける。（第2回）
第38条	臨界事故の拡大を防止するための設備	・臨界事故の拡大を防止するための設備を申請する申請回において，「核燃料物質の臨界防止に関する説明書」及び「放射性廃棄物の廃棄施設に関する説明書」に○をつける。（第2回） ・臨界事故の拡大を防止するための設備の基本設計方針のうち，悪影響防止，環境条件，試験・検査性等については「安全機能を有する施設及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書」で展開するため○をつける。（第2回） ・必要な個数，容量等の設定根拠を示すため，「設備別記載事項の設定根拠に関する説明書」に○をつける。（第2回） ・

第39条	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するための設備	・冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するための設備を申請する申請回において，「閉じ込めの機能に関する説明書」及び「放射性廃棄物の廃棄施設に関する説明書」に○をつける。（第2回） ・冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するための設備の基本設計方針のうち，悪影響防止，環境条件，試験・検査性等については「安全機能を有する施設及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書」で展開するため○をつける。（第2回） ・必要な個数，容量等の設定根拠を示すため，「設備別記載事項の設定根拠に関する説明書」に○をつける。（第2回） ・水供給設備を申請する申請回において，「重大事故等への対処に必要となる水の供給設備に関する説明書」に○をつける。（第2回）
第40条	放射線分解により発生する水素による爆発に対処するための設備	・放射線分解により発生する水素による爆発に対処するための設備を申請する申請回において，「火災及び爆発の防止に関する説明書」及び「放射性廃棄物の廃棄施設に関する説明書」に○をつける。（第2回） ・放射線分解により発生する水素による爆発に対処するための設備の基本設計方針のうち，悪影響防止，環境条件，試験・検査性等については「安全機能を有する施設及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書」で展開するため○をつける。（第2回） ・必要な個数，容量等の設定根拠を示すため，「設備別記載事項の設定根拠に関する説明書」に○をつける。（第2回）
第41条	有機溶媒等による火災又は爆発に対処するための設備	・有機溶媒等による火災又は爆発に対処するための設備を申請する申請回において，「火災及び爆発の防止に関する説明書」及び「放射性廃棄物の廃棄施設に関する説明書」に○をつける。（第2回） ・有機溶媒等による火災又は爆発に対処するための設備の基本設計方針のうち，悪影響防止，環境条件，試験・検査性等については「安全機能を有する施設及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書」で展開するため○をつける。（第2回） ・必要な個数，容量等の設定根拠を示すため，「設備別記載事項の設定に関する説明書」に○をつける。（第2回）
第42条	使用済燃料貯蔵槽の冷却等のための設備	・使用済燃料貯蔵槽の冷却等のための設備を申請する申請回において，「使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設に関する説明書」に○をつける。（第2回） ・使用済燃料貯蔵槽の冷却等のための設備の基本設計方針のうち，悪影響防止，環境条件，試験・検査性等については「安全機能を有する施設及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書」で展開するため○をつける。（第2回） ・必要な個数，容量等の設定根拠を示すため，「設備別記載事項の設定根拠に関する説明書」に○をつける。（第2回） ・水供給設備を申請する申請回において，「重大事故等への対処に必要となる水の供給設備に関する説明書」に○をつける。（第2回）
第43条	放射性物質の漏えいに対処するための設備	・本技術基準に対しては，事業変更許可において放射性物質の漏えいに対処するための設備に係る重大事故等の発生が想定されないと整理した内容についての説明書を添付する。このため，核燃料物質を取り扱う設備を申請する最初の申請回において，「閉じ込めの機能に関する説明書」に○をつける。（第2回）
第44条	工場等外への放射性物質等の放出を抑制するための設備	・放出抑制設備を申請する申請回において，「工場等外への放射性物質の放出を抑制するための設備に関する説明書」に○をつける。（第2回） ・放出抑制設備の基本設計方針のうち，悪影響防止，環境条件，試験・検査性等については「安全機能を有する施設及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書」で展開するため○をつける。（第2回） ・必要な個数，容量等の設定根拠を示すため，「設備別記載事項の設定根拠に関する説明書」に○をつける。（第2回） ・水供給設備を申請する申請回において，「重大事故等への対処に必要となる水の供給設備に関する説明書」に○をつける。（第2回）
第45条	重大事故等への対処に必要となる水の供給設備	・水供給設備を申請する申請回において，「重大事故等への対処に必要となる水の供給設備に関する説明書」に○をつける。（第2回） ・水供給設備の基本設計方針のうち，悪影響防止，環境条件，試験・検査性等については「安全機能を有する施設及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書」で展開するため○をつける。（第2回） ・貯水槽から各建屋までルートに対しては「工場等外への放射性物質の放出を抑制するための設備に関する説明書」で展開するため○をつける。（第2回） ・必要な個数，容量等の設定根拠を示すため，「設備別記載事項の設定根拠に関する説明書」に○をつける。（第2回）
第46条	電源設備	・電源設備，補機駆動用燃料補給設備を申請する申請回において，「電気設備に関する説明書」に○をつける。（第2回） ・電源設備，補機駆動用燃料補給設備の基本設計方針のうち，悪影響防止，環境条件，試験・検査性等については「安全機能を有する施設及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書」で展開するため○をつける。（第2回） ・必要な個数，容量等の設定根拠を示すため，「設備別記載事項の設定根拠に関する説明書」に○をつける。（第2回）

第47条	計装設備	・計装設備を申請する申請回において，「計測制御系統施設に関する説明書」に○をつける。（第2回） ・計装設備の基本設計方針のうち，悪影響防止，環境条件，試験・検査性等については「安全機能を有する施設及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書」で展開するため○をつける。（第2回） ・必要な個数，容量等の設定根拠を示すため，「設備別記載事項の設定根拠に関する説明書」に○をつける。（第2回）
第48条	制御室	・制御室を申請する申請回において，「制御室及び緊急時対策所に関する説明書」に○をつける。（第2回） ・制御室の必要な情報把握に係る要求を踏まえ，「通信連絡設備に関する説明書」に情報把握設備の申請回に○をつける。（第2回） ・制御室の基本設計方針のうち，悪影響防止，環境条件，試験・検査性等については「安全機能を有する施設及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書」で展開するため○をつける。（第2回） ・必要な個数，容量等の設定根拠を示すため，「設備別記載事項の設定根拠に関する説明書」に○をつける。（第2回）
第49条	監視測定設備	・監視測定設備の申請回において，「放射線管理施設に関する説明書」に○をつける。（第2回） ・監視測定設備の監視及び記録に係る要求を踏まえ，通信連絡設備(情報把握設備)を申請する申請回において「通信連絡設備に関する説明書」に○をつける。（第2回） ・監視測定設備の基本設計方針のうち，悪影響防止，環境条件，試験・検査性等については「安全機能を有する施設及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書」で展開するため○をつける。（第2回） ・必要な個数，容量等の設定根拠を示すため，「設備別記載事項の設定根拠に関する説明書」に○をつける。（第2回）
第50条	緊急時対策所	・緊急時対策所を申請する申請回において，「制御室及び緊急時対策所に関する説明書」に○をつける。（第2回） ・緊急時対策所の必要な情報把握に係る要求を踏まえ，「通信連絡設備に関する説明書」に情報把握設備の申請回に○をつける。（第2回） ・緊急時対策所の基本設計方針のうち，悪影響防止(共用を含む。以降同じ。)，環境条件，試験・検査性等については「安全機能を有する施設及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書」で展開するため○をつける。（第2回） ・必要な個数，容量等の設定根拠を示すため，「設備別記載事項の設定根拠に関する説明書」に○をつける。（第2回）
第51条	通信連絡を行うために必要な設備	・通信連絡を行うために必要な設備の申請する申請回において，「通信連絡設備に関する説明書」に○をつける。（第2回） ・通信連絡を行うために必要な設備の基本設計方針のうち，悪影響防止，環境条件，試験・検査性等についてはについては「安全機能を有する施設及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書」で展開するため○をつける。（第2回） ・必要な個数，容量等の設定根拠を示すため，「設備別記載事項の設定根拠に関する説明書」に○をつける。（第2回）

4. 添付図面の○，●の記載方針

申請図面			記載方針
構内配置図	添付図面と 関連する条文：○		・敷地に係る条文として以下の条文に○をつける。 ➢「第5，32条 地盤」「第6，33条 地震」「第8条 外部衝撃」「第7，33条 津波」「第10条 閉じ込め」は屋外機器の申請回（第1，2回），建物・構築物（各建屋・洞道，貯水所・保管庫，緊急時対策所）の申請回（第2回）に○をつける。 ➢「第15条 安全上重要な施設」は安全上重要な施設の多重性を有する配置を考慮するため，屋外機器等で構内配置図により多重性が示される安全上重要な施設の申請回に○をつける。（第1，2回） ➢「第24条　廃棄施設」は，排気口の位置を踏まえ気体廃棄物の廃棄設備の申請回に○をつける。（第2回） ➢その他関連する条文として，公衆への線量評価の観点から「第27条　遮蔽」（第2回），屋外溢水，薬品漏えい評価の観点から「第12条 溢水」「第13条 薬品」（第1，2回），緊急時対策所が制御室以外の場所に設けられていることを示す観点から「第23条 制御室等，第48条 制御室」「第30，50条　緊急時対策所」，屋外の事故対処に係る設備配置等を示す観点から「第38条 臨界防止」「第39条 蒸発乾固」「第40条 水素爆発」「第41条 溶媒火災」「第42条 使用済燃料貯蔵槽の冷却等」「第44条 放出抑制」「第45条 水供給設備」「第46条 電源設備」「第47条 計装設備」「第49条 監視測定設備」（第2回）について○をつける。 上記以外で，共通的な条文として「第16条 安全機能を有する施設」「第36条 重大事故等対処設備」に○をつける。
	適合性説明書内で 構内配置図に相当する図面を 付ける条文：●		参考1に示す適合性説明書内の構内配置図に相当する図面を示すことを踏まえ，該当条文に●をつける。 ・「第5，32条 地盤」：建屋下の地質の分布を明示した図面等（第1，2回） ・「第6，33条 地震」：敷地における建物・構築物の設置位置を示す図（第1，2回） ・「第8条 外部衝撃」：近傍の危険物貯蔵施設の構内配置を明示した図面等（第1，2回） ・「第12条 溢水」：屋外タンクの構内配置を明示した図面（第2回） ・「第13条 薬品」：タンクローリの構内経路を明示した図面（第2回） ・「第23条 制御室等，第48条 制御室」：制御室の居住性に係る被ばく評価における着目方位を示した図面（第2回） ・「第27条 遮蔽」：公衆の線量評価における評価点を明示した図面（第2回） ・「第30，50条 緊急時対策所」：緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価における着目方位を示した図面等（第2回） ・「第39条 蒸発乾固，第40条 水素爆発，第42条 使用済燃料貯蔵槽の冷却等，第44条 放出抑制，第45条 水供給設備，第46条 電源設備，第47条 計装設備，第49条 監視測定設備」：事故対処に係る屋外のアクセスルートを明示した図面（第2回）
平面図 及び 断面図	添付図面と 関連する条文：○		・建物・構築物の壁，床，天井の遮蔽厚さを示すため，「第27条 遮蔽」「第23条 制御室等，第48条 制御室」「第30，50条 緊急時対策所」(第2回)に○をつける。 ・屋外からの溢水及び化学薬品の各建屋内への流入を考慮し，各建屋の申請回に「第12条 溢水」「第13条 薬品」に○をつける(第2回)。また，事故対処に係るアクセスルート等に関連する建屋の申請回に「第38条 臨界防止，第39条 蒸発乾固，第40条 水素爆発，第41条 溶媒火災，第42条 使用済燃料貯蔵槽の冷却等，第44条 放出抑制，第45条 水供給設備」(第2回)に○をつける。 その他，保管庫・貯水所等は，「第36条 重大事故等対処設備」側に○をつける。(第2回) ・「第10条 閉じ込め」の施設外漏えい防止堰の設置場所を示す観点で，○をつける。(第2回) ・また，関連する条文として，以下について○をつける。 ➢建物・構築物の強度評価に係る条文として，「第5，32条 地盤」「第6，33条 耐震」「第8条 外部衝撃」「第36条 重大事項等対処設備(1.2Ss，外部衝撃)」に対して建物・構築物の申請回を踏まえ第2回に○をつける。 ➢安全避難通路を示す観点で「第14条 安全避難通路等」に○をつける。（第2回） ➢塗装の範囲の観点で，「第26条 使用済燃料等による汚染の防止」に○をつける。(第2回) 上記以外で，建物・構築物の共通的な条文として「第16条　安全機能を有する施設」「第36条 重大事故等対処設備」に○をつける。
	適合性説明書内で 平面図及び断面図に相当する図面を付ける条文：●		参考1に示す適合性説明書内の平面図及び断面図に相当する図面を示すことを踏まえ，該当条文に●をつける。 ・「第6，32条 地震」：建屋・洞道の構造概要を示すための概略平面図及び断面図，耐震壁の断面リスト，柱の断面リスト等（第2回） ・「第8条 外部衝撃」：強度計算の情報として建屋の情報として平面図，断面図の概要を示した図面等（第2回） ・「第14条 安全避難通路等」：安全避難通路等を明示した図面（第2回） ・「第16条 安全機能を有する施設」：安全上重要な施設の範囲を明示した図面（第2回） ・「第26条 使用済燃料等による汚染の防止」：塗装の範囲を明示した図面（第2回） ・「第27条 遮蔽」：遮蔽設計の基準となる線量率，遮蔽計算代表点(P点)，線量率計算箇所(A点)を明示した図面等（第2回） ・「第30，50条 緊急時対策所」：緊急時対策建屋の概要図（第2回）
		系統図	・「系統図」は，主流路である主配管(換気系を除く。)の配置，系統構成並びに放射線管理施設の系統構成を示す図面である。 系統図に関係する条文として，「第8条 外部衝撃」「第10条 閉じ込めの機能」「第15条 安全上重要な施設」（第1，2回），「第11，35条 火災等による損傷の防止」「第19条 使用済燃料の貯蔵施設等」「第21条 放射線管理施設」「第24条 廃棄施設」「第25条 保管廃棄施設」「第29条 保安電源設備」「第38条 臨界事故の拡大を防止するための設備」「第39条 冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するための設備」「第40条 放射線分解により発生する水素による爆発に対処するための設備」「第41条 有機溶媒等による火災又は爆発に対処するための設備」「第42条 使用済燃料貯蔵槽の冷却等のための設備」「第44条 工場等外への放射性物質の放出を抑制するための設備」「第45条 重大事故等への対処に必要となる水の供給設備」「第49条 監視測定設備」（第2回）に申請設備の申請回を踏まえ○をつける。 ・また，関連する条文として，以下について追加で○をつける。 ➢配管系統を有する設備・機器の強度評価に係る条文「第6，33条 耐震(第1，2回)」「第12条 溢水(第2回)」「第13条 薬品(第2回)」「第17，37条 材料・構造(第1回（DBのみ），第2回)」「第36条 重大事故等対処設備(1.2Ss，溢水，薬品)(第2回)」についても○をつける。

系統図 （系統図，換気系統図，計測制御系統図，搬送物フロー図，単線結線図）	添付図面 と 関連する 条文：○	換気系統図	・「換気系統図」は，主流路である主配管(換気系)の配置，系統構成を示す図面である。 換気設備に関係する条文として，「第10条 閉じ込めの機能」「第19条 使用済み燃料の貯蔵施設等」「第23，48条 制御室等」「第24条 廃棄施設」「第28条 換気設備」「第39条 冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するための設備」「第40条 放射線分解により発生する水素による爆発に対処するための設備」「第30，50条 緊急時対策所」（第2回）に申請設備の申請回を踏まえ○をつける。 ・また，関連する条文として，以下について○をつける。 ➢換気系統を有する設備・機器の強度評価に係る条文「第6，33条 耐震(第2回)」「第8条 外部衝撃(第2回)」「第17，37条 材料・構造(第2回)」「第36条 重大事故等対処設備(1.2Ss，外部衝撃)(第2回)」についても○をつける。
		計測制御系統図	・「計測制御系統図」は，計装設備の系統構成(検出器，指示，記録，警報)及びインターロック等による設備の動作を含む回路を示す図面である。 計装設備の系統に関係する条文として，「第4条 臨界防止」（アルファ線検出器等（第2回））「第10条 閉じ込めの機能」「第19条　使用済み燃料の貯蔵施設等」(漏えい検知(第2回))「第20条 計測制御系統施設」(第2回)「第22条 安全保護回路」(第2回)「第47条 計装設備」(第2回)「第41条 有機溶媒等による火災又は爆発に対処するための設備」(第2回)に申請設備の申請回を踏まえ○をつける。
		搬送物フロー図	・「搬送物フロー図」は，放射性物質を収納する容器等（使用済燃料集合体，ガラス固化体，ウラン酸化物貯蔵容器及び混合酸化物貯蔵容器）を搬送する設備の搬送の流れを示す図面である。 使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設，脱硝施設，高レベル廃液ガラス固化設備，ガラス固化体貯蔵設備に係る設備・機器の基本設計方針に係る条文として，「第16条 安全機能を有する施設」「第19条 使用済み燃料の貯蔵施設等」「25条 保管廃棄施設」(第2回)に○をつける。 ・また，関連する条文として，搬送物フロー図により，搬送設備の仕様表（搬送物の容量）に係わる情報として搬送設備が取り扱う容器等を特定するため「第18条 搬送設備」，設備・機器の取り扱う搬送物（核燃料物質の形態）がわかるため「第4条　臨界防止」に○をつける。
		単線結線図	・「単線結線図」は，発電機からの電源の供給側の条文として「第14条 安全避難通路等」「第29条 保安電源設備」「第46条 電源設備」(第2回)「第50条 緊急時対策所」(第2回)に○をつける。
		－	上記以外で，設備・機器の共通的な条文として「第16条 安全機能を有する施設」「第36条 重大事故等対処設備」に○をつける。また，参考1の系統図を踏まえ，関連条文に○をつける。
	適合性説明書内で 系統図に相当する図面を 付ける条文：●		参考1に示す適合性説明書内の系統図に相当する図面を示すことを踏まえ，該当条文に●をつける。 ・「第4条 臨界」：保管容器の移動時の解析モデルを示した概略図(第2回) ・「第8条 外部衝撃」：(換気設備関係に対して竜巻の影響を考慮する範囲を示した図面)(第2回) ・「第11条，35条 火災」：消火における火災感知から消火までの信号及び消火装置の系統を示した図面等（第2回） ・「第12条 溢水」「13条 薬品」：溢水防護設備等の概略系統及び試験概要を明示した図面（第2回） ・「第14条 安全避難通路等」：照明設備の電源系統を明示した図面等（第2回） ・「第15条 安全上重要な施設」：安全上重要な施設の範囲を示した図面（第1，2回） ・「第21条 放射線管理施設，第49条 監視測定設備」：放射線管理施設の系統構成，電源系統を示した図面（第2回） ・「第22条 安全保護回路」：不正アクセスに関する物理的及び機能的分離を示した図面等（第2回） ・「第23条 制御室等，48条 制御室」：制御室換気設備換気系統図等（第2回） ・「第29条 保安電源設備」：アーク放電発生箇所とアーク放電を遮断する遮断器を明示した図面等（第2回） ・「第30，50条 緊急時対策所」：緊急時対策建屋換気設備の換気系統図等（第2回） ・「第31条，51条 通信連絡設備」通信連絡設備の通信系統，電源系統を示した図面(第2回) ・「第38条 臨界（SA)」「第39条 蒸発乾固」「第40条 水素爆発」「第41条 有機溶媒」「第42条 プール」「第44条 放出抑制」「第45条 水供給」：事故対処の全体概要図（第2回） ・「第47条 計装設備」：重要計器の構成図（第2回）

<table>
<tr><td rowspan="3">配置図</td><td rowspan="2">添付図面と
関連する条文：○</td><td>・配置図は仕様表に係る設備・機器（屋外機器除く）の図面として添付する。
＜施設共通条文＞
・「第4条 臨界」の複数ユニットの配置を示す観点で，○をつける。
・「第10条 閉じ込め」のセル等内の機器の配置を示す観点で，○をつける。（第2回）
・「第12条 溢水」「第13条 薬品」の堰等の設置場所を示す観点で，○をつける。(第2回)
・「第14条 安全避難通路等」の安全避難通路等を示す観点で，○をつける。(第2回)
・「第27条 遮蔽」の線源となる機器の配置を示す観点で，○をつける。（第2回）

・また，関連する条文として，以下について○をつける。
➢設備・機器(主配管を除く。)の強度評価（建屋内に設置することで担保する設備を含む。）に係る条文「第6，33条 耐震(第2回)」「第8条 外部衝撃(第2回)」「第11，35条 火災(第2回)」「第12条　溢水(第2回)」「第13条 薬品(第2回)」「第36条 重大事故等対処設備(1.2Ss，外部衝撃，溢水，薬品)(第2回)」について○をつける。
➢設備・機器が配置図で配置されている建屋（間接支持構造物）がわかることを踏まえ「第5，32条 地盤」に○をつける。(第2回)
➢安全上重要な設備・機器の多重性を有する配置を考慮するため，「第15条 安全上重要な施設」に○をつける。（第2回）
➢設備・機器の内部発生飛散物(安全上重要な施設の配置等)，試験・検査性を踏まえ，「第16条 安全機能を有する施設」「第36条 重大事故等対処設備」に○をつける。(第2回)
➢火災区域，溢水防護，薬品防護区画と設備・機器の配置の関連性を踏まえ，「第11，35条 火災」「第12条　溢水」「第13条　薬品」「第36条 重大事故等対処設備」に○をつける。(第2回)
なお，「第18条 搬送設備」は，放射性物質を収納する容器等を搬送する設備に対しての要求（必要な容量と電源喪失時落下防止）であるため，配置図には○をつけていない。（安全上重要な施設への搬送物の落下防止は内部発生飛散物で確認する。）</td></tr>
<tr><td>＜個別設備の条文＞
・個別設備に係る各条文（廃棄施設等）について，配置図を示す設備・機器（仕様表対象（屋外機器除く））の申請回に○をつける。

また，設備・機器の共通的な条文として「第16条 安全機能を有する施設」「第36条 重大事故等対処設備」に○をつける。</td></tr>
<tr><td>適合性説明書内で
配置図に相当する図面を
付ける条文：●</td><td>参考1に示す適合性説明書内の配置図に相当する図面を示すことを踏まえ，該当条文に●をつける。
・「第4条 臨界」：単一ユニット，複数ユニットの配置及び距離を示した図面(第2回)
・「第12条 溢水」「第13条 薬品」：溢水防護対象設備等の配置を示した図面等(第2回)
・「第14条 安全避難通路等」：安全避難通路等の配置を明示した図面(第2回)
・「第21条 放射線管理施設，49条 監視設備」：放射線管理施設の機器配置を明示した図面(第2回)
・「第23条 制御室等，48条 制御室」：制御建屋，使用済燃料受入れ・貯蔵建屋　出入管理区画のレイアウト（第2回）
・「第30，50条 緊急時対策所」：緊急時対策所内のレイアウトを明示した図面(第2回)
・「第31条，51条 通信連絡設備」：通信連絡設備の取付箇所を明示した図面(第2回)
・「第27条 遮蔽」：部屋単位の機器配置図に遮蔽計算代表点等を明示した図面(第2回)
・「第36条 重大事故等対処設備」：重大事故等対処設備の配置を明示した図面等(第2回)
・「第44条 放出抑制」：抑制設備(可搬型汚濁拡散防止フェンス，放射性物質吸着剤)の配置を明示した図面(第2回)
・「第47条 計装設備」：重要計器の保管場所を示した図面（第2回）
・「第38条 臨界防止，第39条 蒸発乾固，第40条 水素爆発，第41条 溶媒火災，第42条 使用済燃料貯蔵槽の冷却等，第44条 放出抑制，第45条 水供給設備，第46条 電源設備」：事故対処に係るアクセスルートを明示した図面（第2回）</td></tr>
<tr><td rowspan="3">構造図</td><td rowspan="2">添付図面と
関連する条文：○</td><td>・構造図は，仕様表に係る設備・機器（配管，計装/放管設備，建物・構築物を除く。）の主要寸法を構造と併せて示すため添付する。
＜施設共通条文＞
・主要寸法等を要求する設備・機器の申請回において○をつける。
「第4条 核燃料物質の臨界防止」「第11，35条 火災等による損傷の防止」「第18条 搬送設備」「第27条 遮蔽」（第2回）
「第10条 閉じ込め機能」「第12条 溢水」「第13条 薬品」（第1，2回）

・また，関連する条文として，以下について○をつける。
➢設備・機器の強度評価に係る条文「第6，33条 耐震(第1，2回)」，「第8条 外部衝撃(第1，2回)」，「第11，35条 火災(第2回)」「第12条 溢水(第2回)」「第13条 薬品(第2回)」「第17条,37条 材料構造」（第1回(DBのみ),2回）「第36条 重大事故等対処設備(1.2Ss，外部衝撃，溢水，薬品)(第2回)」について○をつける。
➢単一ユニットの設備・機器の容器の取扱構造，誤搬入防止機構・秤量器の設置状況を踏まえ，「第4条 核燃料物質の臨界防止」に○をつける。(第2回)</td></tr>
<tr><td>＜個別設備の条文＞
・廃棄施設等の個別設備に係る条文は，構造図を示す設備・機器（仕様表対象）の申請回に○をつける。</td></tr>
<tr><td>上記以外で，設備・機器の共通的な条文として「第16条 安全機能を有する施設」「第36条 重大事故等対処設備」に○をつける。また，参考1の構造図を踏まえ，関連条文に○をつける。</td></tr>
<tr><td>適合性説明書内で
構造図に相当する図面を
付ける条文：●</td><td>参考1に示す適合性説明書内の構造図に相当する図面を示すことを踏まえ，該当条文に●をつける。
・「第4条 臨界」：単一ユニット又は複数ユニットの計算モデルを示した概略図（第2回）
・「第6条，33条 耐震」：耐震計算対象機器の構造の説明に必要な構造，評価モデルを明示した図面及び耐震評価に用いる設備・機器の情報としてボルトの配置を示した図面（第1,2回）
・「第8条 外部衝撃」：強度計算の情報として機器の構造の概要を示した図面，屋外の重大事故等対処設備に対する固縛装置の概形を表した図面等（第1，2回）
・「第10条 閉じ込め」：漏えい液受皿の容量評価の設計条件として漏えい液受皿の構造を示した図面(第2回)
・「第11条，35条 火災等による損傷の防止」：評価対象の概略構造を明示した図面(火災感知設備，消火設備)（第1，2回）
・「第12条 溢水」「第13条 薬品」：評価対象の概略構造を明示した図面（第2回）
・「第17条，37条 材料構造」：強度計算の情報として機器の強度計算箇所を示した構造図（第1，2回）
・「第18条 搬送設備」：電源喪失時落下防止機構等の概略構造を明示した図面（第2回）
・「第19条 使用済燃料の貯蔵施設等」：漏えい検知の概要図（第2回）
・「第27条 遮蔽」：機器遮蔽の概略図（第2回）
・「第36条 重大事故等対処設備」：可搬型重大事故等対処設備の固縛・保管状態を示した図面（第2回）</td></tr>
</table>

技術基準規則各条文と関連書類との整理(再処理施設)

【第1回申請】

資料名		第4条	第5条	第6条	第7条	第8条	第9条	第10条	第11条	第12条	第13条	第14条	第15条	第16条	第17条	第18条	第19条	第20条	第21条	第22条	第23条	第24条	第25条	第26条	第27条	第28条	第29条	第30条	第31条	第32条	第33条	第34条	第35条	第36条	第37条	第38条	第39条	第40条	第41条	第42条	第43条	第44条	第45条	第46条	第47条	第48条	第49条	第50条	第51条
		核燃料物質の臨界防止	安全機能を有する施設の地盤	地震による損傷の防止	津波による損傷の防止	外部からの衝撃による損傷の防止	再処理施設への人の不法な侵入等の防止	閉じ込めの機能	火災等による損傷の防止	再処理施設内における溢水による損傷の防止	再処理施設内における化学薬品の漏えいによる損傷の防止	安全避難経路等	安全上重要な施設	安全機能を有する施設	材料及び構造	搬送設備	使用済燃料の貯蔵施設等	計測制御系統施設	放射線管理施設	安全保護回路	制御室等	廃棄施設	保管廃棄施設	使用済燃料による汚染の防止	遮蔽	換気設備	保安電源設備	緊急時対策所	通信連絡設備	重大事故等対処設備の地盤	地震による損傷の防止	津波による損傷の防止	火災等による損傷の防止	重大事故等対処設備	材料及び構造	臨界事故の拡大を防止するための設備	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するための設備	放射線分解により発生する水素による爆発に対処するための設備	有機溶媒等による火災又は爆発に対処するための設備	使用済燃料貯蔵槽の冷却等のための設備	放射性物質の漏えいに対処するための設備	工場等外への放射性物質等の放出を抑制するための設備	重大事故等への対処に必要となる水の供給設備	電源設備	計装設備	制御室	監視測定設備	緊急時対策所	通信連絡を行うために必要な設備
本文	基本設計方針	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	工事の方法	－	○	○	－	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	変更に係る設計及び工事に係る品質マネジメントシステム	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
添付	再処理施設の事業変更許可申請書との整合性に関する説明書	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	設計及び工事の計画に係る品質マネジメントシステムに関する説明書	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	火災及び爆発の防止に関する説明書	－	－	－	－	○	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	耐震性に関する説明書	－	○	○	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	強度及び耐食性に関する説明書	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○※2	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	自然現象等による損傷の防止に関する説明書	－	－	－	○	○※2	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	閉じ込めの機能に関する説明書	－	－	－	－	－	－	○※2	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	設備別記載事項の設定根拠に関する説明書	－	－	－	－	－	－	－※1	－	－	－	－	－※1	－	－※1	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	安全機能を有する施設及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○※2	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	再処理施設への人の不法な侵入等の防止に関する説明書	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	再処理施設内における溢水による損傷の防止に関する説明書	－	－	－	－	○	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	再処理施設内における化学薬品の漏えいによる損傷の防止に関する説明書	－	－	－	－	○	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	構内配置図	－	○●	○●	○	○ ●※2	－	○	－	○	○	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	平面図及び断面図	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	系統図（系統図、換気系統図、計測制御系統図、搬送物フロー図、単線結線図）	－	－	○	－	○	－	○	－	－	－	－	○ ●※3	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	配置図	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	構造図	－	－	○●	－	○●	－	○	●	○	○	－	－	○	○ ●※3	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－

【凡例】○：確認対象，－：今回確認対象外，●：適合性説明書内で添付図面に相当する図面を付ける条文
※１　本申請において仕様表の変更後に記載する項目はないため「－」とする。
※２　添付にて「○」「●」としている対象のうち，その一部について既認可情報を呼び込むもの
※３　添付にて「○」「●」としている対象のうち，その全てについて既認可情報を呼び込むもの

【第2回申請】

技術基準規則各条文と関連書類との整理（再処理施設）

	資料名	第4条	第5条	第6条	第7条	第8条	第9条	第10条	第11条	第12条	第13条	第14条	第15条	第16条	第17条	第18条	第19条	第20条	第21条	第22条	第23条	第24条	第25条	第26条	第27条	第28条	第29条	第30条	第31条	第32条	第33条	第34条	第35条	第36条	第37条	第38条	第39条	第40条	第41条	第42条	第43条	第44条	第45条	第46条	第47条	第48条	第49条	第50条	第51条
		核燃料物質の臨界防止	安全機能を有する施設の地盤	地震による損傷の防止	津波による損傷の防止	外部からの衝撃による損傷の防止	再処理施設への人の不法な侵入等の防止	閉じ込めの機能	火災等による損傷の防止	再処理施設内における溢水による損傷の防止	再処理施設内における化学薬品の漏洩による損傷の防止	安全避難経路等	安全上重要な施設	安全機能を有する施設	材料及び構造	搬送設備	使用済燃料の貯蔵施設等	計測制御系統施設	放射線管理施設	安全保護回路	制御室等	廃棄施設	保管廃棄施設	使用済燃料等による汚染の防止	遮蔽	換気設備	保安電源設備	緊急時対策所	通信連絡設備	重大事故等対処施設の地盤	地震による損傷の防止	津波による損傷の防止	火災等による損傷の防止	重大事故等対処設備	材料及び構造	臨界事故を拡大を防止するための設備	冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するための設備	放射線分解により発生する水素による爆発に対処するための設備	有機溶媒等による火災又は爆発に対処するための設備	使用済燃料貯蔵槽の冷却等のための設備	放射性物質の漏えいに対処するための設備	工場等外への放射性物質の放出を抑制するための設備	重大事故等への対処に必要となる水の供給設備	電源設備	計装設備	制御室	監視測定設備	緊急時対策所	通信連絡を行うために必要な設備
本文	基本設計方針	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	工事の方法	○	○	○	－	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○
	変更に係る設計及び工事に係る品質マネジメントシステム	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
添付	再処理施設の事業変更許可申請書との整合性に関する説明書	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	設計及び工事の計画に係る品質マネジメントシステムに関する説明書	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	核燃料物質の臨界防止に関する説明書	○※2	－	－	－	－	－	○※2	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	放射線による被ばくの防止に関する説明書	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○※2	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	火災及び爆発の防止に関する説明書	－	－	－	－	○	－	－	○※2	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	耐震性に関する説明書	－	○	○	－	－	－	－	○	○	○	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	○	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	強度及び耐食性に関する説明書	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○※2	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○※2	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	自然現象等による損傷の防止に関する説明書	－	－	－	○	○※2	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	閉じ込めの機能に関する説明書	－	－	－	－	－	－	○※2	－	－	－	－	－	－	－	－	○※2	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	設備別記載事項の設定根拠に関する説明書	－	－	○	－	－	－	○	○	－	－	－	－※1	－※1	○	－※1	－※1	－	－	－	－※1	－※1	○	－	－	－※1	－※1	○	－	－	○	－	○	－	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	安全機能を有する施設及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	○※2	○	－	－	○	－	○	－	○	○	○	－	－	○	○	○	○	－	－	－	○	○	－	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	再処理施設への人の不法な侵入等の防止に関する説明書	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	再処理施設内における溢水による損傷の防止に関する説明書	－	－	－	－	○	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	再処理施設内における化学薬品の漏えいによる損傷の防止に関する説明書	－	－	－	－	○	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	通信連絡設備に関する説明書	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	○	○	○
	安全避難通路等に関する説明書	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	搬送設備に関する説明書	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○※2	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設に関する説明書	－	－	－	－	－	－	○※2	－	－	－	－	－	－	－	－	○※2	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	製品貯蔵施設に関する説明書	－	－	－	－	－	－	○※2	－	－	－	－	－	－	－	－	○※2	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	計測制御系統施設に関する説明書	○※2	－	－	－	－	－	○※2	○※2	－	－	－	－	－	－	－	－	○※2	－	○※2	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－
	制御室及び緊急時対策所に関する説明書	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○※2	－	－	－	○※2	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	○	－
	放射性廃棄物の廃棄施設に関する説明書	－	－	－	－	－	－	○※2	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○※2	○※2	－	○※2	○※2	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	放射線管理施設に関する説明書	○※2	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○※2	－	－	○※2	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－
	電気設備に関する説明書	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○※2	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－
	工場等外への放射性物質の放出を抑制するための設備に関する説明書	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－
	重大事故等への対処に必要となる水の供給設備に関する説明書	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	○	－	○	○	－	－	－	－	－	－
	構内配置図	－	○●	○●	○	○●※2	－	○	－	○●	○●	－	○	○	－	－	－	－	－	－	○●	○	－	－	○●	－	－	○●	－	○●	○●	○	－	○	－	○●	－	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	○●	－	○●	○●	－
	平面図及び断面図	－	○※2	○※2●※2	－	○※2●	－	○※3	－	○※2	○※2	○※2●	－	○※2●※2	－	－	－	－	○※3	－	－	○※3	－	－	○※3●※3	○※2●※2	－	－	○●	－	○※2	○※2●※2	－	－	○※2	－	○	○	○	○	○	－	○	○	－	－	○※2	－	○●	－
	系統図（系統図、換気系統図、計測制御系統図、搬送物フロー図、単線結線図）	○※3●※3	－	○※2	－	○※2●	－	○※3	○※2●	○※2●	○※2●	○※2●	○※3●※3	○※2	○※2	○※3	○※2	○※2●※2	○※2●※2	○※2●※2	○※3	○※3	－	－	○※3	○※2●※2	○●	●	－	○※2	－	○※2●	○※2	○※2	○※2●	○※2●	○※2●	○※2●	○※2●	－	○●	○●	○※2	○※2●	○※2●	○※2●	○●	●
	配置図	○※3●※3	○※2	○※2	－	○※2	－	○※3	○※2	○※2●	○※2●	○※2●	○※3	○※2	－	－	○※3	○※3	○※2●※3	－	○※3●※2	○※3	○※2	－	○※2●※2	○※3	○※3	○●	●	－	○※2	－	○※2	○※2●	－	○※2●	○※2●	○※2●	○※2●	○※2●	－	○●	○●	○※2●	○※2●	○※2●	○※2●	○●	●
	構造図	○※3●※3	－	○※2●※2	－	○※2●	－	○※3●※3	○※2●	○※2●	○※2●	－	－	○※2	○※2●※2	○※3●※3	○※3●※3	－	－	－	○※3	○※3	○※3	－	○※3●※3	○※2	○※3	○	－	－	○※2●※2	－	○※2●※2	○※2●	○※2●	○※2●	－	○	○	○※2	○※2	○※2	－	○	－	－	－	－	－

【凡例】○：確認対象，－：今回確認対象外，●：適合性説明書内で添付図面に相当する図面を付ける条文
※１　本申請において仕様表の変更後に記載する項目はないため「－」とする。
※２　添付にて「○」「●」としている対象のうち，その一部について既認可情報を呼び込むもの
※３　添付にて「○」「●」としている対象のうち，その全てについて既認可情報を呼び込むもの

再処理　参考1　添付書類（適合説明書）内において示す図面

条文		適合説明書	適合説明書で示す図面の概要	種類	図面の説明回次	備考
第4条	臨界	核燃料物質の臨界防止に関する説明書	単一ユニット又は複数ユニットの計算モデルを示した概略図	構造図	第2回	－
			保管容器の移動時の解析モデルを示した概略図	系統図	第2回	
			単一ユニット又は複数ユニットの配置及び距離を示した図面	配置図	第2回	
第5条 第32条	地盤	耐震性に関する説明書	建屋下の地質の分布を明示した図面，建屋下の地質の深度方向の分布を明示した図面	構内配置図	第1，2回	－
			建屋の地盤モデル作成のために使用したボーリング孔を明示した図面	構内配置図	第1，2回	－
第6条 第33条	耐震	耐震性に関する説明書	耐震計算対象機器の構造の説明に必要な，構造，評価モデルを明示した図面	構造図	第1，2回	－
			耐震評価に用いる設備・機器の情報としてボルトの配置を示した図面	構造図	第1，2回	－
			敷地における建物・構築物の設置位置を示す図	構内配置図	第1，2回	－
			耐震計算の情報として建屋・洞道の構造概要を示すための概略平面図及び断面図	平面図及び断面図	第2回	－
			耐震計算の情報として耐震壁の断面リスト，柱の断面リスト等	平面図及び断面図	第2回	－
第7条 第34条	津波	自然現象等による損傷の防止に関する説明書	－	－	－	－
第8条	外部衝撃 （竜巻）	自然現象等による損傷の防止に関する説明書	竜巻防護の観点から想定すべき飛来物を選定するために行った現地調査の範囲を示した図面	構内配置図	第1，2回	重大事故等対処施設は第36条に〇をつける。 (外部衝撃は以降同じ。)
			敷地内における強度評価対象施設の位置を示した図面	構内配置図	第1，2回	－
			強度計算の情報として機器の構造の概要を示した図面	構造図	第1，2回	－
			強度計算の情報として建屋の平面図，断面図の概要を示した図面	平面図及び断面図	第2回	－
			換気設備関係に対して竜巻の影響を考慮する範囲を表した図面	系統図	第2回	－
			屋外の重大事故等対処設備に対する固縛装置の概形を表した図面	構造図	第2回	－
第8条	外部衝撃 （火山）	自然現象等による損傷の防止に関する説明書	敷地内における建物・構築物の位置を示した図面	構内配置図	第1，2回	－
			強度計算の情報として建屋の情報として平面図，断面図	平面図及び断面図	第2回	－
			強度計算の情報として屋外の設備の構造の概形を表した図面	構造図	第1，2回	－
第8条	外部衝撃 （外部火災）	自然現象等による損傷の防止に関する説明書	評価対象施設と防火帯の位置関係を示した図面	構内配置図	第1，2回	－
			敷地内における危険物貯蔵施設等の配置を示した図面	構内配置図	第1，2回	－
			評価対象施設と爆発源として考慮する近傍の危険物貯蔵施設との位置関係を示した図面	構内配置図	第1，2回	－
第8条	外部衝撃 （航空機）	自然現象等による損傷の防止に関する説明書	強度計算の情報として建屋の防護スラブ，防護壁の解析部位を示した図	平面図及び断面図	第2回	－
			屋外機器の分散配置の情報を示した図	構内配置図	第1，2回	－
第8条	外部衝撃 （その他）	自然現象等による損傷の防止に関する説明書	－	－	－	－
第8条	外部衝撃 （落雷）	自然現象等による損傷の防止に関する説明書	主排気筒等による270kA及び150kAの落雷の捕捉範囲を示した図	構内配置図	第1回	－
第9条	不法侵入	再処理施設への人の不法な侵入等の防止に関する説明書	－	－	－	－
第10条	閉じ込め	閉じ込めの機能に関する説明書	漏えい液受皿の容量評価の設計条件として漏えい液受皿の構造の概略を示した図面	構造図	第1，2回	－
第11条 第35条	火災	火災及び爆発の防止に関する説明書	油内包機器に対する油漏えい時の拡大防止対策図	構造図	第2回	－
			消火における火災感知から消火までの消火装置の系統概要図	系統図	第2回	－
			消火における火災感知から消火までの信号の流れを示した図	系統図	第2回	－
			火災防護上の系統分離対策として使用する消火設備における単一故障時にも機能を喪失しない設計であることを示した消火装置の系統構成図	系統図	第2回	－
		耐震性に関する説明書	評価対象の概略構造を明示した図面(火災感知設備)	構造図	第1，2回	－
			評価対象の概略構造を明示した図面(消火設備)	構造図	第2回	－
第12条	溢水	再処理施設内における溢水による損傷の防止に関する説明書	溢水防護対象設備の配置を明示した図面	配置図	第2回	重大事故等対処施設は第36条に〇をつける。
			屋外タンクの配置を明示した図面	構内配置図	第2回	
			屋外の溢水評価の影響評価範囲を明示した図面	配置図	第2回	
			溢水防護設備の概略系統を明示した図面	系統図	第2回	
			溢水防護設備の配置を明示した図面	配置図	第2回	
			溢水防護設備の構造を明示した図面	構造図	第2回	
			溢水防護設備の試験概要を明示した図面	系統図	第2回	
			強度評価対象設備の配置を明示した図面	配置図	第2回	
			評価対象の概略構造を明示した図面	構造図	第2回	
		耐震性に関する説明書	耐震評価対象設備の配置を明示した図面	配置図	第2回	
			評価対象の概略構造を明示した図面	構造図	第2回	
第13条	薬品	再処理施設内における化学薬品の漏えいによる損傷の防止に関する説明書	化学薬品防護対象設備の配置を明示した図面	配置図	第2回	重大事故等対処施設は第36条に〇をつける。
			タンクローリの構内経路を明示した図面	構内配置図	第2回	
			化学薬品防護設備の配置を明示した図面	配置図	第2回	
			化学薬品防護設備の構造を明示した図面	構造図	第2回	
			化学薬品防護設備の試験概要を明示した図面	系統図	第2回	
			強度評価対象設備の配置を明示した図面	配置図	第2回	
			評価対象の概略構造を明示した図面	構造図	第2回	
		耐震性に関する説明書	耐震評価対象設備の配置を明示した図面	配置図	第2回	
			評価対象の概略構造を明示した図面	構造図	第2回	

再処理　参考1　添付書類（適合説明書）内において示す図面

条文		適合説明書	適合説明書で示す図面の概要	種類	図面の説明回次	備考
第14条	安全避難通路等	安全避難通路等に関する説明書	安全避難通路等を明示した図面	平面図及び断面図	第2回	－
				配置図	第2回	－
			照明設備の電源系統を明示した図面	系統図	第2回	－
第15条 第16条	安重 安有	安全機能を有する施設及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書	安全上重要な施設の範囲を明示した図面	平面図及び断面図 系統図	第1，2回	－
第17条 第37条	材料構造	強度及び耐食性に関する説明書	強度計算の情報として機器の強度計算箇所を示した構造図	構造図	第1，2回	－
第18条	搬送設備	搬送設備に関する説明書	電源喪失時落下防止機構等の概略構造を明示した図面	構造図	第2回	－
第19条	貯蔵施設	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設に関する説明書	漏えい検知の概要図	構造図	第2回	－
第20条	計測制御	計測制御系統施設に関する説明書	－	－	－	－
第21条	放管	放射線管理施設に関する説明書	放射線管理施設の系統構成を示した図面	系統図	第2回	－
			放射線管理施設の電源系統を示した図面	系統図	第2回	－
			放射線管理施設の機器配置を示した図面	配置図	第2回	－
第22条	安全保護回路	計測制御系統施設に関する説明書	安全保護回路の構成図	系統図	第2回	－
			不正アクセスに関する物理的及び機能的分離をを示した図（概略図）	系統図	第2回	－
第23条 第48条	制御室等 制御室	制御室及び緊急時対策所に関する説明書	制御建屋，使用済燃料受入れ・貯蔵建屋　出入管理区画のレイアウト	配置図	第2回	－
			情報収集装置及び情報表示装置の構成	系統図	第2回	－
			制御室換気設備　設備構成図	系統図	第2回	－
			制御室の居住性に係る被ばく評価における着目方位	構内配置図	第2回	－
第24条	廃棄施設	放射性廃棄物の廃棄施設に関する説明書	－	－	－	－
第25条	保管廃棄	放射性廃棄物の廃棄施設に関する説明書	－	－	－	－
第26条	汚染防止	閉じ込めの機能に関する説明書	塗装の範囲を明示した図面（第2回）	平面図及び断面図	第2回	－
第27条	遮蔽	放射線による被ばくの防止に関する説明書	部屋単位の機器配置図に遮蔽計算代表点(P点)，線量率計算箇所(A点)を明示した図面	配置図	第2回	－
			建屋平面図上に主要な設備及び機器を示すとともに遮蔽設計において線源となる機器を明示した図面	平面図及び断面図	第2回	－
			建屋平面図上に各部屋の基準線量率を明示した図面	平面図及び断面図	第2回	－
			建屋平面図上に公衆の線量評価において考慮する遮蔽設備の範囲を明示した図面	平面図及び断面図	第2回	－
			建屋平面図上に基準線量率，遮蔽計算代表点(P点)，線量率計算箇所(A点)を明示した図面(建屋)	平面図及び断面図	第2回	－
			構内配置図上に公衆の線量評価における評価方位を明示した図面	構内配置図	第2回	－
			機器遮蔽の概略図	構造図	第2回	－
第28条	換気設備	放射性廃棄物の廃棄施設に関する説明書	－	－	－	－
第29条	保安電源	電気設備に関する説明書	アーク放電発生箇所とアーク放電を遮断する遮断器を明示した図面	系統図	第2回	－
			一相開放故障の概要図	系統図	第2回	－
第30条	緊急時対策所	制御室及び緊急時対策所に関する説明書	緊急時対策建屋　関連設備配置図	構内配置図	第2回	－
			緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価における着目方位	構内配置図	第2回	－
			緊急時対策建屋の概要図	平面図及び断面図	第2回	－
			緊急時対策所被ばく評価時の直接線量及びスカイシャイン線量評価モデル	平面図及び断面図	第2回	－
			緊急時対策建屋換気設備の設備構成図	系統図	第2回	－
			データ収集装置及びデータ表示装置の構成	系統図	第2回	－
			情報収集装置及び情報表示装置の構成	系統図	第2回	－
			緊急時対策建屋換気設備構成図	系統図	第2回	－
			緊急時対策建屋　出入管理区画のレイアウト	配置図	第2回	－
			対策本部室レイアウト	配置図	第2回	－
第31条	通信連絡	通信連絡設備に関する説明書	通信連絡設備の取付箇所を明示した図面	配置図	第2回	－
			通信連絡設備の電源系統を示した図面（概略電源系統図）	系統図	第2回	－
			統合原子力防災ネットワークに接続する通信連絡設備の構成を示した図面（概略構成図）	系統図	第2回	－
第36条	重大事故等対処設備	安全機能を有する施設及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書	重大事故等対処設備の配置を明示した図面	配置図	第2回	－
			敷地内における屋外に設置する重大事故等対処設備の位置を示した図面	配置図	第2回	－
			敷地内における屋外に設置する重大事故等対処設備と防火帯の位置関係を示した図面	配置図	第2回	－
			可搬型重大事故等対処設備の再処理施設各建屋内（屋外）の保管場所及び保管場所から設置場所，接続先まで運搬するための経路並びに他の設備の被害状況を把握するための経路を示した図面	配置図	第2回	－
			可搬型重大事故等対処設備の固縛・保管状態を示した図面（可搬型重大事故等対処設備の地震に対する考慮）	構造図	第2回	－
第38条	臨界（SA）	核燃料物質の臨界防止に関する説明書	事故対処の全体概要図	系統図	第2回	
第39条	蒸発乾固	閉じ込めの機能に関する説明書	事故対処に係る屋外のアクセスルートを明示した図面	構内配置図	第2回	－
			事故対処の全体概要図	系統図	第2回	－
第40条	水素爆発	火災及び爆発の防止に関する説明書	事故対処に係る屋外のアクセスルートを明示した図面	構内配置図	第2回	－
			事故対処の全体概要図	系統図	第2回	－
第41条	有機溶媒	火災及び爆発の防止に関する説明書	事故対処の全体概要図	系統図	第2回	－
第42条	プール	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設に関する説明書	事故対処に係る屋外のアクセスルートを明示した図面	構内配置図	第2回	－
			事故対処の全体概要図	系統図	第2回	－
第43条	放射性物質の漏えい	閉じ込めの機能に関する説明書	－	－	－	－
第44条	放出抑制	工場等外への放射性物質の拡散を抑制するための設備に関する説明書	事故対処に係る屋外のアクセスルートを明示した図面	構内配置図	第2回	－
			事故対処の全体概要図	系統図	第2回	－
			抑制設備(可搬型汚濁水拡散防止フェンス，放射性物質吸着材)を設置する場所の図面	配置図	第2回	－
第45条	水供給	重大事故等への対処に必要となる水の供給設備に関する説明書	事故対処に係る屋外のアクセスルートを明示した図面	構内配置図	第2回	－
			事故対処の全体概要図	系統図	第2回	－
第46条	電源	電気設備に関する説明書	事故対処に係る屋外のアクセスルートを明示した図面	構内配置図	第2回	－

再処理　参考1　添付書類（適合説明書）内において示す図面

条文		適合説明書	適合説明書で示す図面の概要	種類	図面の説明回次	備考
第47条	計装	計測制御系統施設に関する説明書	事故対処に係る屋外のアクセスルートを明示した図面	構内配置図	第2回	－
			重要計器の構成図	系統図	第2回	－
			重要計器の保管場所を示した図面（配置図）	配置図	第2回	－
第48条	制御室	制御室及び緊急時対策所に関する説明書	制御建屋，使用済燃料受入れ・貯蔵建屋　出入管理区画のレイアウト	配置図	第2回	－
			情報収集装置及び情報表示装置の構成	系統図	第2回	－
			制御室換気設備　設備構成図	系統図	第2回	－
			制御室の居住性に係る被ばく評価における着目方位	構内配置図	第2回	－
第49条	監視測定設備	放射線管理施設に関する説明書	事故対処に係る屋外のアクセスルートを明示した図面	構内配置図	第2回	－
			放射線管理施設の系統構成を示した図面（概略構成図）	系統図	第2回	－
			放射線管理施設の電源系統を示した図面（概略電源系統図）	系統図	第2回	－
			放射線管理施設の保管場所を示した図面（配置図）	配置図	第2回	－
第50条	緊急時対策所	制御室及び緊急時対策所に関する説明書	緊急時対策建屋　関連設備配置図	構内配置図	第2回	－
			緊急時対策所の居住性に係る被ばく評価における着目方位	構内配置図	第2回	－
			緊急時対策建屋の概要図	平面図及び断面図	第2回	－
			緊急時対策所被ばく評価時の直接線量及びスカイシャイン線量評価モデル	平面図及び断面図	第2回	－
			緊急時対策建屋換気設備の設備構成図	系統図	第2回	－
			データ収集装置及びデータ表示装置の構成	系統図	第2回	－
			情報収集装置及び情報表示装置の構成	系統図	第2回	－
			緊急時対策建屋換気設備構成図	系統図	第2回	－
			緊急時対策建屋　出入管理区画のレイアウト	配置図	第2回	－
			対策本部室レイアウト	配置図	第2回	－
第51条	通信連絡	通信連絡設備に関する説明書	通信連絡設備の取付箇所を明示した図面	配置図	第2回	－
			代替通信連絡設備の電源系統を示した図面（概略電源系統図）	系統図	第2回	－
			可搬型衛星電話（屋内用）及び可搬型トランシーバ（屋内用）の構成を示した図面（概略構成図）	系統図	第2回	－
			データ伝送設備の構成を示した図面（概略構成図）	系統図	第2回	－

技術基準規則各条文と関連書類との整理
（緊急時対策建屋の遮蔽設備の適合性について）

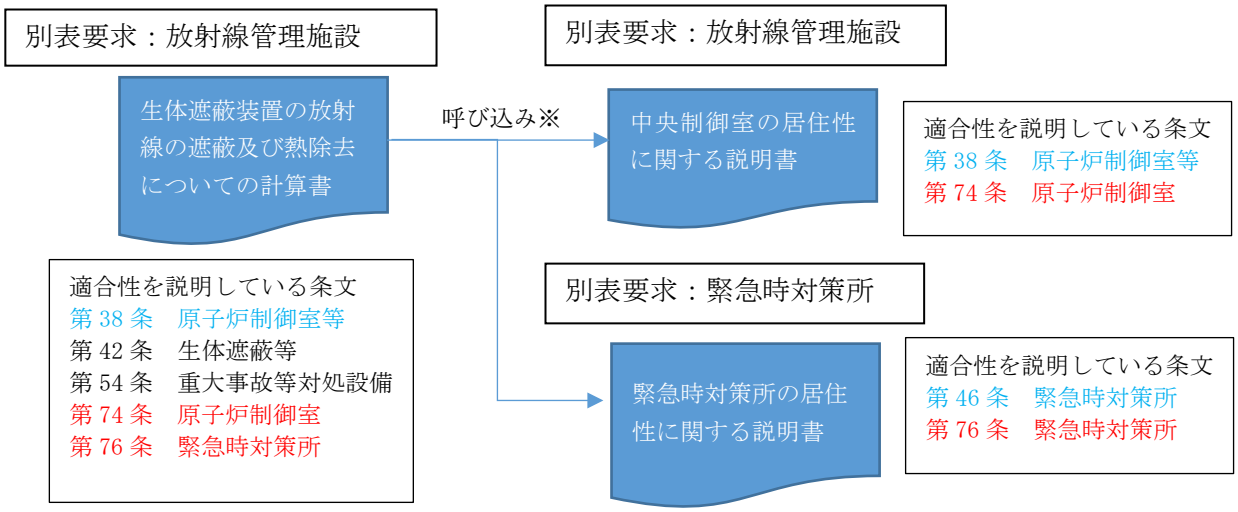
緊急時対策建屋の遮蔽設備の適合性について以下に整理する。

1．発電炉の状況

発電炉における緊急時対策所の遮蔽装置に係る遮蔽評価（熱除去評価を含む）については、放射線管理施設のうち生体遮蔽装置の技術基準適合性説明として、別表第２に基づく添付書類である「生体遮蔽装置の放射線の遮蔽及び熱除去についての計算書」の中で説明がなされている。

ただし、実際の緊急時対策所の遮蔽に係る放射線の遮蔽及び熱除去についての計算については、「緊急時対策所の居住性に関する説明書」の中で説明しており、これを呼び込む説明構成となっている。

なお、緊急時対策所の遮蔽装置については、第 46 条　緊急時対策所の要求により技術基準適合性を説明するものとは整理せず（発電用原子炉施設の損壊その他の事象が発生した場合には遮蔽には期待しない）、重大事故等が発生した場合に第 76 条緊急時対策所の要求を受け説明するものと整理している。



※中央制御室及び緊急時対策所の生体遮蔽装置の放射線の遮蔽及び熱除去についての計算は各居住性説明書に含まれている。

２．再処理施設の整理

事業指定基準規則及び技術基準規則において、設計基準では制御室以外の場所に緊急時対策所を設けること、重大事故では重大事故等が発生した場合においても重大事故等に対処するために必要な指示を行う要員がとどまることができるように適切な措置を講ずることが求められており、緊急時対策建屋の遮蔽設備は、事業変更許可申請書において重大事故等対処設備として整理している。なお、技術基準規則の第 27 条（遮蔽）の条文要求は、公衆の被ばく線量及び放射線業務従事者が立ち入る場所における線量を限りなく低くするために遮蔽等の対策を講ずることであり、放射性物質を貯蔵等していない緊急時対策建屋の遮蔽設備は第 27 条（遮蔽）に該当するものではなく、技術基準規則の第 50 条（緊急時対策所）の要求で設置する設備に整理している。

一方、１．のとおり発電炉においては、上記の要求に加え、別表第２に基づいた放射線管理施設のうち緊急時対策所の生体遮蔽装置の申請に伴って、敷地境界及び周辺公衆への放射線障害の発生防止が主である遮蔽条文の要求を受ける「生体遮蔽装置の放射線の遮蔽及び熱除去についての計算書」にて一旦説明を受け取り、必要な要員が留まれることについては緊急時対策所の居住性説明書にて説明している。

従って、再処理施設においては緊急時対策建屋の遮蔽設備の遮蔽評価に係る技術基準適合性説明については、発電炉の別表第２のような規定はないこと及び技術基準規則の要求も踏まえ、直接的に「Ⅵ-1-5　制御室及び緊急時対策所の機能に関する説明書」に記載する方針で整理にしている。

（参考：技術基準規則）

（緊急時対策所）

第三十条　工場等には、設計基準事故が発生した場合に適切な措置をとるため、緊急時対策所が制御室以外の場所に設けられていなければならない。
２　緊急時対策所及びその近傍並びに有毒ガスの発生源の近傍には、有毒ガスが発生した場合に適切な措置をとるため、工場等内における有毒ガスの発生を検出するための装置、当該装置が有毒ガスの発生を検出した場合に緊急時対策所において自動的に警報するための装置その他適切に有毒ガスから防護するための設備が設けられていなければならない。

（緊急時対策所）

第五十条　第三十条第一項の規定により設置される緊急時対策所は、重大事故等が発生した場合においても当該重大事故等に対処するための適切な措置が講じられるよう、次に掲げるところによるものでなければならない。
一　重大事故等に対処するために必要な指示を行う要員がとどまることができるよう、適切な措置を講ずること。
二　重大事故等に対処するために必要な指示ができるよう、重大事故等に対処するために必要な情報を把握できる設備を設けること。
三　再処理施設の内外の通信連絡をする必要のある場所と通信連絡を行うために必要な設備を設けること。
２　緊急時対策所は、重大事故等に対処するために必要な数の要員を収容することができる措置が講じられたものでなければならない。

以上

「設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理」

1. 基本的な作成方針

申請対象設備における技術基準規則への適合性を整理するにあたり，申請対象となる機器と対応する技術基準規則の条項を明確にする。このため，以下の方針に基づき,「設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理」（以下「整理表」という。）を作成する。

・申請対象設備と技術基準規則の適合性に係る整理は,「各条 00 資料　本文，添付，補足説明項目への展開」の別紙２及び共通 09「申請対処設備の選定」の結果に基づいて実施する。

・技術基準規則の各条項の適合性を示す設備について,「○」を記載する。また，既認可より変更がない設備については,「△」を記載する。

・技術基準規則の適合性のほか，許可整合性の観点による申請対象設備については,「<<○>>」を記載する。既認可より変更がない設備については,「<<△>>」を記載する。

・第 14 条「安全機能を有する施設」の第 4 項の共用に係る要求は，別紙２にて整理することから，各条の別紙２での整理結果をまとめて整理表に記載する。

・第 30 条「重大事故等対処設備」に係る要求は，重大事故等対処設備の各条文（第 32 条から第 39 条）の別紙２において，第三十条の要求の適合を受ける設備を整理することから，各条の別紙２での整理果をまとめて整理表に記載する。

・共通 09 に示す「施設共通　基本設計方針」として示す設備等（安全避難通路，不法侵入の防止に係る機器，運用，評価条件，評価結果等）は，整理表の下部にまとめて記載する。なお，各条の「施設共通　基本設計方針」は，次表にて記載する。

・兼用する設備のうち，設計基準対象の施設として適合を受ける設備又は重大事故等対処施設として適合を受ける設備のいずれに該当するか，わかるよう注記を記載する。

2.　各条における技術基準適合性及び許可整合性の「○」付けの考え方

各条における「○」付けは，各条 00 資料の別紙２及び共通 09 の結果に基づき記載する。各条の考え方は以下の分類で整理され，その内容を表１「「設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理」における各条の記載の考え方」に示す。

(1)　共通項目に係る条文における「○」付け

・第 14 条「安全機能を有する施設」等，共通項目として複数の設備に要求する共通的な要求のある条文について，各設備に共通的な要求の対象となる設備を整理し，「○」付けを行う。

・全体的な方針として「施設共通　基本設計方針」にて技術基準規則の適合性を示す第 14 条第１項の「環境条件」，第十一条第３項の「不燃性又は難燃性の材料の使用」等については，「施設共通　基本設計方針」に○を付け，注記にて「施設共通　基本設計方針」にて示すことがわかるように記載する。（第 9 条：不法侵入の防止措置，第 11 条第 3 項：不燃性又は難燃性材料の使用，第 14 条第 1 項：環境条件，第 14 条第 2 項：試験・検査性，第 14 条第 3 項：内部発生飛散物，第 29 条第 3 項：不燃性又は難燃性の材料の使用，第 30 条第 1 項：操作の確実性，第 30 条第 3 項：アクセスルート）

・許可整合性の要求に対応する設備については「<<○>>」を記載する。（第 10 条：グローブボックス内装機器の落下防止及びフィルタ等，第 14 条：成形施設等の機器，第 30 条：地震を要因とする重大事故等の対処するための重大事故等対処設備を設置する燃料加工建屋）

(2)　個別項目に係る条文における「○」付け

・要求事項を踏まえて，対応する設備について，「○」付けを行う。

・許可整合性の観点の要求の対応する設備については「<<○>>」を記載する。（第 17 条：貯蔵能力に係る機器及び貯蔵設備に付属する設備，第 19 条：屋外の監視をするための設備等，第 20 条：保管廃棄に係る設備，海洋放出管理系等，第 35 条：貯水槽を設置する建物，第 36 条：内的重大事故等対処に用いる母線，第 37 条：測定箇所となるダクト等，39 条情報把握設備）

・重大事故等対処する際の車両等は，「<<○>>」を記載する。

以上

条文	技術基準規則	「○」，「△」，「―」の考え方	「＜＜○＞＞」の考え方	「施設共通　基本設計方針」により技術基準適合性を説明するもの
第四条第１項	安全機能を有する施設は、核燃料物質の取扱い上の一つの単位（次項において「単一ユニット」という。）において、通常時に予想される機械若しくは器具の単一の故障若しくはその誤作動又は運転員の単一の誤操作が起きた場合に、核燃料物質が臨界に達するおそれがないよう、核燃料物質を収納する機器の形状寸法の管理、核燃料物質の濃度、質量若しくは同位体の組成の管理若しくは中性子吸収材の形状寸法、濃度若しくは材質の管理又はこれらの組合せにより臨界を防止するための措置その他の適切な措置が講じられたものでなければならない。	・単一ユニットを持つ機器（プロセスのグローブボックス，集合体等を搬送するクレーンなど） なお，既認可から単一ユニットの対象に係る考え方について，変更はないため，既認可設備となるグローブボックスについては，「△」とする。 ・質量管理に係るインターロック機能を有する機器 ※搬送グローブボックス(単一ユニット間のグローブボックス)などは，単一ユニットが設定されないため対象外	―	―
第四条第２項	２　安全機能を有する施設は、単一ユニットが二つ以上存在する場合において、通常時に予想される機械若しくは器具の単一の故障若しくはその誤作動又は運転員の単一の誤操作が起きた場合に、核燃料物質が臨界に達するおそれがないよう、単一ユニット相互間の適切な配置の維持若しくは単一ユニットの相互間における中性子の遮蔽材の使用又はこれらの組合せにより臨界を防止するための措置が講じられたものでなければならない。	・２つ以上の単一ユニットを有し、核的に安全な配置の維持が必要である設備 なお，既認可から複数ユニットの考慮に係る考え方について，変更はないため，既認可設備となるグローブボックス，グローブボックス内装機器については，「△」とする。	―	―
第四条第３項	３　臨界質量以上のウラン（ウラン二三五の量のウランの総量に対する比率が百分の五を超えるものに限る。）又はプルトニウムを取り扱う加工施設には、臨界警報設備その他の臨界事故を防止するために必要な設備が設けられていなければならない。	・臨界検知用ガスモニタ	―	―
第五条第１項	安全機能を有する施設は、事業許可基準規則第六条第一項の地震力が作用した場合においても当該安全機能を有する施設を十分に支持することができる地盤に設置されたものでなければならない。	・耐震重要施設及びそれらを支持する建物・構築物	―	―
第六条第１項	安全機能を有する施設は、これに作用する地震力（事業許可基準規則第七条第二項の規定により算定する地震力をいう。）による損壊により公衆に放射線障害を及ぼすことがないものでなければならない。	・耐震クラスS，B，Cの施設 ※重大事故等対処施設のみの要求の機器及び可搬型の機器は対象外	―	―
第六条第２項	２　耐震重要施設（事業許可基準規則第六条第一項に規定する耐震重要施設をいう。以下同じ。）は、基準地震動による地震力（事業許可基準規則第七条第三項に規定する基準地震動による地震力をいう。以下同じ。）に対してその安全性が損なわれるおそれがないものでなければならない。	・Sクラスの施設	―	―
第六条第３項	３　耐震重要施設は、事業許可基準規則第七条第三項の地震により生ずる斜面の崩壊によりその安全性が損なわれるおそれがないものでなければならない。	― ※周辺に斜面はないことから「―」とする。	―	―
第七条第１項	安全機能を有する施設は、基準津波（事業許可基準規則第八条に規定する基準津波をいう。第二十八条において同じ。）によりその安全性が損なわれるおそれがないものでなければならない。	・耐震重要施設及びそれらを支持する建物・構築物（第１回） なお，第２回以降の燃料加工建屋に収納される設備の適合性は，第１回の燃料加工建屋の申請にて説明する。	―	耐震重要施設に含まれない安全機能を有する施設の津波に対する考慮
第八条第１項	安全機能を有する施設は、想定される自然現象（地震及び津波を除く。）によりその安全性を損なうおそれがある場合において、防護措置、基礎地盤の改良その他の適切な措置が講じられたものでなければならない。	・外部からの衝撃を防護する燃料加工建屋 ・竜巻等の防護対象のうち，外気を取り入れている機器（グローブボックス排気設備，非常用発電機）等の評価対象の設備 ・その他自然現象の対象となる受電開閉設備等	―	安全上重要な施設に含まれない安全機能を有する施設に対する運用上の考慮　等
第八条第２項	２　安全機能を有する施設は、周辺監視区域に隣接する地域に事業所、鉄道、道路その他の外部からの衝撃が発生するおそれがある要因がある場合において、事業所における火災又は爆発事故、危険物を搭載した車両、船舶又は航空機の事故その他の敷地及び敷地周辺の状況から想定される事象であって人為によるもの（故意によるものを除く。）により加工施設の安全性が損なわれないよう、防護措置その他の適切な措置が講じられたものでなければならない。	・外部からの衝撃を防護する燃料加工建屋 ・有毒ガス等の中央監視室の換気設備 ・非常用発電機	―	
第八条第３項	３　安全機能を有する施設は、航空機の墜落により加工施設の安全性を損なうおそれがある場合において、防護措置その他の適切な措置が講じられたものでなければならない。	・外部からの衝撃を防護する燃料加工建屋	―	
第九条第１項	加工施設を設置する工場又は事業所（以下この章において「工場等」という。）は、加工施設への人の不法な侵入、加工施設に不正に爆発性又は易燃性を有する物件その他人に危害を与え、又は他の物件を損傷するおそれがある物件が持ち込まれること及び不正アクセス行為（不正アクセス行為の禁止等に関する法律（平成十一年法律第百二十八号）第二条第四項に規定する不正アクセス行為をいう。）を防止するため、適切な措置が講じられたものでなければならない。	― ※不法侵入の防止に係る措置等については，施設共通　基本設計方針として整理し，各設備は「―」とする。	―	不正アクセス防止 不法侵入の防止措置等

条文	技術基準規則	「○」，「△」，「―」の考え方	「＜＜○＞＞」の考え方	「施設共通　基本設計方針」により技術基準適合性を説明するもの
第十条第１項 第一号	安全機能を有する施設は、次に掲げるところにより、核燃料物質又は核燃料物質によって汚染された物(以下「核燃料物質等」という。)を限定された区域に閉じ込める機能を保持するように設置されたものでなければならない。	・液体状の放射性物質等を取り扱う，低レベル廃液処理設備及び分析済液処理設備	・核燃料物質等を封入して取り扱う容器及び系統，機器（混合酸化物貯蔵容器，ウラン粉末缶，ＧＢ排気設備，ＧＢ排気設備の経路上に設置される火災防護設備（延焼防止ダンパ，ピストンダンパ）及び外部放出抑制設備（ＧＢ排気閉止ダンパ）） ・容器の落下等によりグローブボックスパネルへの影響を及ぼさないようにする設計（許可事項）に係るグローブボックス内機器 ・周辺環境への放出量低減（許可事項）に係るフィルタ ・保管廃棄に係る限定した区域に閉じ込めるための保管廃棄のエリア（廃油保管室の廃油保管エリア，廃棄物保管エリア(廃棄物保管第1室)及び廃棄物保管エリア(廃棄物保管第2室)）	―
第十条第１項 第二号	二　六ふっ化ウランを取り扱う設備であって、六ふっ化ウランが著しく漏えいするおそれがあるものは、漏えいの拡大を適切に防止し得る構造であること。	― ※六フッ化ウランは取り扱わないため		
第十条第１項 第三号	三　プルトニウム及びその化合物並びにこれらの物質の一又は二以上を含む物質（以下この条において「プルトニウム等」という。）を取り扱うグローブボックスは、その内部を常時負圧状態に維持し得るものであり、かつ、給気口及び排気口を除き、密閉することができる構造であること。	・グローブボックス等の負圧維持に係るグローブボックス等，グローブボックス排気設備及び窒素循環設備 ・負圧維持の監視に係るグローブボックス負圧・温度監視設備 なお，既認可からグローブボックスの負圧維持に係る考え方について，変更はないため，既認可設備となるグローブボックスについては，「△」とする。		―
第十条第１項 第四号	四　液体状のプルトニウム等を取り扱うグローブボックスは、当該物質がグローブボックス外に漏えいするおそれがない構造であること。	・液体状の放射性物質を取り扱うグローブボックス及びオープンポートボックス（分析済液処理装置及び低レベル廃液処理設備） ・液体状の放射性物質を取り扱う系統及び機器（分析済液処置装置及び低レベル廃液処理設備） ・漏えいを検知するための漏えい検知器		―
第十条第１項 第五号	五　密封されていない核燃料物質等を取り扱うフードは、その開口部の風速を適切に維持し得るものであること。	・フード及びオープンポートボックスの開口部の面速維持に係るフード，オープンポートボックス及びグローブボックス排気設備		―
第十条第１項 第六号	六　プルトニウム等を取り扱う室（保管廃棄する室を除く。）及び核燃料物質等による汚染の発生のおそれがある室は、その内部を負圧状態に維持し得るものであること。	・プルトニウム等を取り扱う室として，燃料加工建屋及び貯蔵容器搬送用洞道 ・上記のプルトニウム等を取り扱う室の負圧維持に係る工程室排気設備，建屋排気設備 ・燃料加工建屋及び貯蔵容器搬送用洞道，工程室，グローブボックスの負圧順序に係るグローブボックス排気設備及び窒素循環設備 なお，既認可からプルトニウム等を取り扱う室等の負圧に係る考え方について，変更はないため，既認可設備となる燃料加工建屋及び貯蔵容器搬送用洞道については，「△」とする。		―
第十条第１項 第七号	七　液体状の核燃料物質等を取り扱う設備が設置される施設（液体状の核燃料物質等の漏えいが拡大するおそれがある部分に限る。）は、次に掲げるところによるものであること。 イ　施設内部の床面及び壁面は、液体状の核燃料物質等が漏えいし難いものであること。 ロ　液体状の核燃料物質等を取り扱う設備の周辺部又は施設外に通ずる出入口若しくはその周辺部には、液体状の核燃料物質等が施設外へ漏えいすることを防止するための堰が設置されていること。ただし、施設内部の床面が隣接する施設の床面又は地表面より低い場合であって、液体状の核燃料物質等が施設外へ漏えいするおそれがないときは、この限りでない。 ハ　工場等の外に排水を排出する排水路（湧水に係るものであって核燃料物質等により汚染するおそれがある管理区域内に開口部がないものを除く。）の上に施設の床面がないようにすること。ただし、当該排水路に核燃料物質等により汚染された排水を安全に廃棄する設備及び第十九条第二号に掲げる事項を計測する設備が設置されている場合は、この限りでない。	・液体状の放射性物質等を取り扱う設備からの漏えい拡大防止に係る燃料加工建屋，施設外漏えい防止堰 ・漏えいを検知するための漏えい検知器 なお，既認可から施設外漏えいの防止に係る考え方について，変更はないため，既認可設備である燃料加工建屋については，「△」とする。		―

条文	技術基準規則	「○」，「△」，「―」の考え方	「＜＜○＞＞」の考え方	「施設共通　基本設計方針」により技術基準適合性を説明するもの
第十一条第１項	安全機能を有する施設は、火災又は爆発の影響を受けることにより加工施設の安全性に著しい支障が生ずるおそれがある場合において、消火設備（事業許可基準規則第五条第一項に規定する消火設備をいう。以下同じ。）及び警報設備（警報設備にあっては自動火災報知設備、漏電火災警報器その他の火災の発生を自動的に検知し、警報を発するものに限る。以下同じ。）が設置されたものでなければならない。	・安全機能を有する施設に係る火災の消火設備，感知設備	―	―
第十一条第２項	２　前項の消火設備及び警報設備は、その故障、損壊又は異常な作動により安全上重要な施設の安全機能に著しい支障を及ぼすおそれがないものでなければならない。	・上記の設備のうち，安全上重要な施設	―	―
第十一条第３項	３　安全機能を有する施設であって、火災又は爆発により損傷を受けるおそれがあるものは、可能な限り不燃性又は難燃性の材料を使用するとともに、必要に応じて防火壁の設置その他の適切な防護措置が講じられたものでなければならない。	・耐熱性を有する焼結炉等のその他適切な防護措置に係る設備 ・火災区域を構築する機器（防火扉，防火シャッタ，延焼防止ダンパ及び防火ダンパ） ※不燃性又は難燃性の材料の使用については，施設共通　基本設計方針として整理し，各設備は「－」とする。その他の適切な防護措置等の対象となる機器を対象とする。	―	・主要な構造材に対する不燃性材料の使用 ・パッキン類に対する金属で覆われた狭隘部への設置　等
第十一条第４項	４　水素を取り扱う設備（爆発の危険性がないものを除く。）は、適切に接地されているものでなければならない。	水素を取り扱う以下の設備を対象とする。 ・焼結炉 ・排ガス処理装置 ・小規模焼結処理装置 ・水素・アルゴン混合ガス設備	―	―
第十一条第５項	５　水素その他の可燃性ガスを取り扱う設備（爆発の危険性がないものを除く。）を設置するグローブボックス及び室は、当該設備から可燃性ガスが漏えいした場合においてもこれが滞留しない構造とすることその他の爆発を防止するための適切な措置が講じられたものでなければならない。	爆発の危険性がないものを除く水素を取り扱う設備及び漏えいした際の換気設備を対象とする。 ・焼結炉 ・排ガス処理装置 ・小規模焼結処理装置 ・焼結炉 ・グローブボックス排気設備，工程室排気設備，建屋排気設備	―	―
第十一条第６項	６　焼結設備その他の加熱を行う設備（次項において「焼結設備等」という。）は、当該設備の熱的制限値を超えて加熱されるおそれがないものでなければならない。	・熱的制限値を定める焼結炉及び小規模焼結処理装置の過加熱防止回路	―	―
第十一条第７項	７　水素その他の可燃性ガスを使用する焼結設備等（爆発の危険性がないものを除く。）は、前三項に定めるところによるほか、次に掲げるところによらなければならない。 一　焼結設備等の内部において空気の混入により可燃性ガスが爆発することを防止するための適切な措置を講ずること。 二　焼結設備等から排出される可燃性ガスを滞留することなく安全に排出するための適切な措置を講ずること。 三　焼結設備等の内部で可燃性ガスを燃焼させるものは、燃焼が停止した場合に可燃性ガスの供給を自動的に停止する構造とすること。	爆発の危険性がないものを除く水素を取り扱う設備及び漏えいした際の換気設備を対象とする。 ・焼結炉 ・排ガス処理装置 ・小規模焼結処理装置 ・焼結炉 ・グローブボックス排気設備，工程室排気設備，建屋排気設備	―	―
第十二条第１項	安全機能を有する施設は、加工施設内における溢水の発生によりその安全性を損なうおそれがある場合において、防護措置その他の適切な措置が講じられたものでなければならない。	・防護対象設備（溢水機能喪失高さを有するため） ・溢水防護設備（遮断弁，堰） ・区画を設定する燃料加工建屋	―	溢水防護対象設備以外の設備の安全機能の確保・維持　等
第十三条第１項	加工施設には、次に掲げる設備が設けられていなければならない。 一　その位置を明確かつ恒久的に表示することにより容易に識別できる安全避難通路 二　照明用の電源が喪失した場合においても機能を損なわない避難用の照明 三　設計基準事故が発生した場合に用いる照明（前号の避難用の照明を除く。）及びその専用の電源	・照明設備 ※安全避難通路については施設共通　基本設計方針として整理し，各設備は「－」とする。	―	・安全避難通路
第十四条第１項	安全機能を有する施設は、通常時及び設計基準事故時に想定される全ての環境条件において、その安全機能を発揮することができるように設置されたものでなければならない。	― ※環境条件については，施設共通　基本設計方針として整理し，各設備は「－」とする。	・第十四条にて整理する個別設備（成形施設等）に該当する設備・機器	・安全機能を有する施設の環境圧力等に対する考慮 ・安全機能を有する施設の電磁的障害に対する考慮　等
第十四条第２項	２　安全機能を有する施設は、当該安全機能を有する施設の安全機能を確認するための検査又は試験及び当該安全機能を健全に維持するための保守又は修理ができるように設置されたものでなければならない。	― ※試験検査性については，施設共通　基本設計方針として整理し，各設備は「－」とする。		・安全機能を有する施設の試験，検査性の確保
第十四条第３項	３　安全機能を有する施設に属する設備であって、クレーンその他の機器又は配管の損壊に伴う飛散物により損傷を受け、加工施設の安全性を損なうことが想定されるものは、防護措置その他の適切な措置が講じられたものでなければならない。	― ※内部発生飛散物については，施設共通　基本設計方針として整理し，各設備は「－」とする。		・安全機能を有する施設の内部発生飛散物に対する考慮
第十四条第４項	４　安全機能を有する施設は、他の原子力施設と共用し、又は安全機能を有する施設に属する設備を一の加工施設において共用する場合には、加工施設の安全性が損なわれないように設置されたものでなければならない。	・共用する設備 なお，既認可設備となる燃料加工建屋，貯蔵容器搬送用洞道，混合酸化物貯蔵容器及び容器（粉末缶）については，「△」とする。 ※別紙２では各個別事項の条文に共用は展開しており，各条の別紙２の整理結果を集約して「○」をつけている。		―

条文	技術基準規則	「○」，「△」，「―」の考え方	「＜＜○＞＞」の考え方	「施設共通　基本設計方針」により技術基準適合性を説明するもの
第十五条第１項	安全機能を有する施設に属する容器及び管並びにこれらを支持する構造物のうち、加工施設の安全性を確保する上で重要なもの（以下この項において「容器等」という。）の材料及び構造は、次に掲げるところによらなければならない。この場合において、第一号及び第三号の規定については、法第十六条の三第二項に規定する使用前事業者検査の確認を行うまでの間適用する。 一　容器等に使用する材料は、その使用される圧力、温度、荷重その他の使用条件に対して適切な機械的強度及び化学的成分を有すること。 二　容器等の構造及び強度は、次に掲げるところによるものであること。 イ　設計上定める条件において、全体的な変形を弾性域に抑えること。 ロ　容器等に属する伸縮継手にあっては、設計上定める条件で応力が繰り返し加わる場合において、疲労破壊が生じないこと。 ハ　設計上定める条件において、座屈が生じないこと。 三　容器等の主要な溶接部（溶接金属部及び熱影響部をいう。以下同じ。）は、次に掲げるところによるものであること。 イ　不連続で特異な形状でないものであること。 ロ　溶接による割れが生ずるおそれがなく、かつ、健全な溶接部の確保に有害な溶込み不良その他の欠陥がないことを非破壊試験により確認したものであること。 ハ　適切な強度を有するものであること。	・安全上重要な施設の管・容器 ・加工第1種機器から加工第3種機器 ・安全上重要な施設の主要弁、ポンプ	―	―
第十五条第２項	２　安全機能を有する施設に属する容器及び管のうち、加工施設の安全性を確保する上で重要なものは、適切な耐圧試験又は漏えい試験を行ったとき、これに耐え、かつ、著しい漏えいがないように設置されたものでなければならない。	同上	―	―
第十六条第１項第一号	核燃料物質を搬送する設備（人の安全に著しい支障を及ぼすおそれがないものを除く。）は、次に掲げるところによるものでなければならない。 一　通常搬送する必要がある核燃料物質を搬送する能力を有するものであること。	・成形施設，被覆施設，組立施設，核燃料物質の貯蔵施設及びその他加工設備の附属施設（小規模試験設備）の内，MOX粉末及びペレットを収納する容器，燃料棒及び燃料集合体等の核燃料物質を搬送する設備（天然ウラン又は劣化ウランの粉末及び密封されたウラン燃料棒を取り扱うことから，人の安全に著しい支障を及ぼすおそれがないものとして，グローブボックス外でウランを取扱う設備を除く）	―	―
第十六条第１項第二号	二　核燃料物質を搬送するための動力の供給が停止した場合に、核燃料物質を安全に保持しているものであること。	同上	―	―
第十七条第１項	核燃料物質を貯蔵する設備には、必要に応じて核燃料物質の崩壊熱を安全に除去できる設備が設けられていなければならない。	・核燃料物質の崩壊熱を安全に除去できる設備を設けるという要求を踏まえて，崩壊熱除去に係る換気設備（グローブボックス排気設備及び建屋廃棄設備）を対象とする。	・許可整合性の観点で，貯蔵能力に係る貯蔵設備，設備区分に該当する容器，グローブボックス，貯蔵棚，ピット等	―
第十八条第１項	加工施設には、その設備の機能の喪失、誤操作その他の要因により加工施設の安全性を著しく損なうおそれが生じたとき、次条第一号の放射性物質の濃度が著しく上昇したとき又は液体状の放射性廃棄物の廃棄施設から液体状の放射性物質が著しく漏えいするおそれが生じたときに、これらを確実に検知して速やかに警報する設備が設けられていなければならない。	・加工施設の安全性を著しく損なうおそれが生じたときとして，設計基準事故となる非密封のMOXを取り扱うGB内の火災の感知に係るグローブボックス温度監視装置 ・気体廃棄物の廃棄中の放射能レベルを監視する排気モニタ ・液体状廃棄物の廃棄設備からの漏えいを検知する漏えい検知器	―	―
第十八条第２項	２　加工施設には、その設備の機能の喪失、誤操作その他の要因により加工施設の安全性を著しく損なうおそれが生じたときに、核燃料物質等を限定された区域に閉じ込める能力の維持、熱的、化学的若しくは核的制限値の維持又は火災若しくは爆発の防止のための設備の作動を速やかに、かつ、自動的に開始させる回路が設けられていなければならない。	自動回路として，以下の回路を対象とする。 ・焼結炉内部温度高による過加熱防止回路 ・小規模焼結処理装置内部温度高による過加熱防止回路 ・小規模焼結処理装置への冷却水流量低による加熱停止回路 ・混合ガス水素濃度高による混合ガス供給停止回路	―	―
第十九条第１項第一号	工場等には、次に掲げる事項を計測する放射線管理施設が設けられていなければならない。この場合において、当該事項を直接計測することが困難な場合は、これを間接的に計測する施設をもって代えることができる。 一　放射性廃棄物の排気口又はこれに近接する箇所における排気中の放射性物質の濃度	・排気口の放射性物質の放射能レベルを測定する排気モニタ及び放射性物質の濃度を分析する放出管理分析設備	・臨界検知用ガスモニタ，環境モニタリング設備，環境試料測定設備，個人管理設備，出入管理設備及び環境管理設備	―
第十九条第１項第二号	二　放射性廃棄物の排水口又はこれに近接する箇所における排水中の放射性物質の濃度	・排水する液体状の放射性物質の濃度を測定するための放出管理分析設備	―	―
第十九条第１項第三号	三　管理区域における外部放射線に係る原子力規制委員会の定める線量当量、空気中の放射性物質の濃度及び放射性物質によって汚染された物の表面の放射性物質の密度	・管理区域内における放射性物質の濃度等を計測する屋内モニタリング設備及び放射能測定設備	―	―
第二十条第１項第一号	放射性廃棄物を廃棄する設備（放射性廃棄物を保管廃棄する設備を除く。）は、次に掲げるところによるものでなければならない。 一　周辺監視区域の外の空気中及び周辺監視区域の境界における水中の放射性物質の濃度が、それぞれ原子力規制委員会の定める濃度限度以下になるように加工施設において発生する放射性廃棄物を廃棄する能力を有するものであること。	・気体廃棄物の廃棄設備（グローブボックス排気設備，工程室排気設備，建屋排気設備，給気設備，窒素循環設備及び排気筒） ・液体廃棄物の廃棄設備（低レベル廃液処理設備）	・放射性廃棄物を保管廃棄する廃油保管エリア，固体廃棄物の廃棄設備となる廃棄物保管エリア及び第２低レベル廃棄物貯蔵系 ・液体廃棄物の廃棄施設に該当するオープンポートボックス ・廃棄設備の海洋放出管理系	―
第二十条第１項第二号	二　放射性廃棄物以外の廃棄物を廃棄する設備と区別して設置すること。ただし、放射性廃棄物以外の流体状の廃棄物を流体状の放射性廃棄物を廃棄する設備に導く場合において、流体状の放射性廃棄物が放射性廃棄物以外の流体状の廃棄物を取り扱う設備に逆流するおそれがないときは、この限りでない。	・気体廃棄物の廃棄設備（グローブボックス排気設備，工程室排気設備，建屋排気設備及び窒素循環設備） ・液体廃棄物の廃棄設備（低レベル廃液処理設備）	―	―
第二十条第１項第三号	三　気体状の放射性廃棄物を廃棄する設備は、排気口以外の箇所において気体状の放射性廃棄物を排出することがないものであること。	・気体廃棄物の放射性廃棄物を廃棄する系統となるグローブボックス排気設備，工程室排気設備，建屋排気設備，窒素循環設備及び排気筒	―	―
第二十条第１項第四号	四　気体状の放射性廃棄物を廃棄する設備にろ過装置を設ける場合にあっては、ろ過装置の機能が適切に維持し得るものであり、かつ、ろ過装置の核燃料物質等による汚染の除去又はろ過装置の取替えが容易な構造であること。	・グローブボックス排気設備，工程室排気設備及び建屋排気設備のフィルタ	―	―
第二十条第１項第五号	五　液体状の放射性廃棄物を廃棄する設備は、排水口以外の箇所において液体状の放射性廃棄物を排出することがないものであること。	・系統を形成する低レベル廃液処理設備	―	―
第二十一条第１項	加工施設のうち人が頻繁に出入りする建物内部の壁、床その他の部分であって、核燃料物質等により汚染されるおそれがあり、かつ、人が触れるおそれがあるものの表面は、核燃料物質等による汚染を除去しやすいものでなければならない。	・燃料加工建屋及び貯蔵容器搬送用洞道	―	―

条文	技術基準規則	「○」，「△」，「―」の考え方	「＜＜○＞＞」の考え方	「施設共通　基本設計方針」により技術基準適合性を説明するもの
第二十二条第１項	安全機能を有する施設は、通常時において加工施設からの直接線及びスカイシャイン線による工場等周辺の線量が原子力規制委員会の定める線量限度を十分下回るように設置されたものでなければならない。	・公衆被ばくに係る遮蔽として期待する建屋遮蔽，遮蔽蓋及び遮蔽蓋を支える遮蔽蓋支持架台	―	―
第二十二条第２項	２　工場等内における外部放射線による放射線障害を防止する必要がある場所には、放射線障害を防止するために必要な遮蔽能力を有する遮蔽設備が設けられたものでなければならない。この場合において、当該遮蔽設備に開口部又は配管その他の貫通部がある場合であって放射線障害を防止するために必要がある場合には、放射線の漏えいを防止するための措置が講じられたものでなければならない。	・従事者被ばくに係る遮蔽として期待する建屋遮蔽，遮蔽蓋，遮蔽扉及び遮蔽を期待する機器付き遮蔽	―	―
第二十三条第１項第一号	加工施設内の核燃料物質等により汚染された空気による放射線障害を防止する必要がある場所には、次に掲げるところにより換気設備が設けられていなければならない。 一　放射線障害を防止するために必要な換気能力を有するものであること。	・換気設備に係るグローブボックス排気設備，工程室排気設備，建屋排気設備，窒素循環設備及び給気設備	―	―
第二十三条第１項第二号	二　核燃料物質等により汚染された空気が逆流するおそれがない構造であること。	同上	―	―
第二十三条第１項第三号	三　ろ過装置を設ける場合にあっては、ろ過装置の機能が適切に維持し得るものであり、かつ、ろ過装置の核燃料物質等による汚染の除去又はろ過装置の取替えが容易な構造であること。	・グローブボックス排気設備，工程室排気設備及び建屋排気設備のフィルタ	―	―
第二十四条第１項	加工施設には、外部電源系統からの電気の供給が停止した場合において、加工施設の安全性を確保するために必要な設備の機能を維持するために、内燃機関を原動力とする発電設備又はこれと同等以上の機能を有する非常用電源設備が設けられていなければならない。	・非常用発電機及び第1非常用ディーゼル発電機 ・上記に係る高圧母線及び低圧母線	―	―
第二十四条第２項	２　加工施設の安全性を確保するために特に必要な設備には、無停電電源装置又はこれと同等以上の機能を有する設備が設けられていなければならない。	・非常用直流電源設備及び非常用無停電電源装置 ・上記に係る低圧母線	―	―
第二十五条第１項	工場等には、設計基準事故が発生した場合において工場等内の人に対し必要な指示ができるよう、警報装置及び多様性を確保した通信連絡設備が設けられていなければならない。	・所内通信連絡設備	―	―
第二十五条第２項	２　工場等には、設計基準事故が発生した場合において加工施設外の通信連絡をする必要がある場所と通信連絡ができるよう、多様性を確保した専用通信回線が設けられていなければならない。	・所外通信連絡設備	―	―
第二十六条第１項	重大事故等対処施設は、次の各号に掲げる施設の区分に応じ、それぞれ当該各号に定める地盤に設置されたものでなければならない。 一　重大事故等対処設備のうち常設のもの（重大事故等対処設備のうち可搬型のもの（以下「可搬型重大事故等対処設備」という。）と接続するものにあっては、当該可搬型重大事故等対処設備と接続するために必要なプルトニウムを取り扱う加工施設内の常設のケーブルその他の機器を含む。以下「常設重大事故等対処設備」という。）であって、耐震重要施設に属する設計基準事故に対処するための設備が有する機能を代替するもの（以下「常設耐震重要重大事故等対処設備」という。）が設置される重大事故等対処施設　基準地震動による地震力が作用した場合においても当該重大事故等対処施設を十分に支持することができる地盤 二　常設耐震重要重大事故等対処設備以外の常設重大事故等対処設備が設置される重大事故等対処施設　事業許可基準規則第七条第二項の規定により算定する地震力が作用した場合においても当該重大事故等対処施設を十分に支持することができる地盤	常設耐震重要重大事故等対処設備が設置される重大事故等対処施設 ・燃料加工建屋（第１回） ・緊急時対策建屋 ・第１軽油貯槽 ・第２軽油貯槽 ・第１保管庫・貯水所 ・第２保管庫・貯水所 ・重油貯蔵	―	―
第二十七条第１項第一号	重大事故等対処施設は、次の各号に掲げる施設の区分に応じ、それぞれ当該各号に定めるところにより設置されたものでなければならない。 一　常設耐震重要重大事故等対処設備が設置される重大事故等対処施設　基準地震動による地震力に対して重大事故に至るおそれがある事故（設計基準事故を除く。）又は重大事故（以下「重大事故等」と総称する。）に対処するために必要な機能が損なわれるおそれがないものであること。	・常設耐震重要重大事故等対処設備が設置される重大事故等対処施設	―	―
第二十七条第１項第二号	二　常設耐震重要重大事故等対処設備以外の常設重大事故等対処設備が設置される重大事故等対処施設　事業許可基準規則第七条第二項の規定により算定する地震力に十分に耐えるものであること。	・常設耐震重要重大事故等対処設備以外の常設重大事故等対処設備が設置される重大事故等対処施設	―	―
第二十七条第２項	２　前項第一号の重大事故等対処施設は、事業許可基準規則第七条第三項の地震により生ずる斜面の崩壊により重大事故等に対処するために必要な機能が損なわれるおそれがないよう、防護措置その他の適切な措置が講じられたものでなければならない。	― ※周辺に斜面はないことから「―」とする。	―	―
第二十八条第１項	重大事故等対処施設は、基準津波により重大事故等に対処するために必要な機能が損なわれるおそれがないよう、防護措置その他の適切な措置が講じられたものでなければならない。	・常設耐震重要重大事故等対処設備が設置される重大事故等対処施設となる建物・構築物（第１回，第４回） なお，第２回以降の上記の建物・構築物に収納される常設重大事故等対処設備は，上記の建物・構築物の申請にて説明する。	―	常設耐震重要重大事故等対処設備以外の常設重大事故等対処設備の津波に対する考慮 可搬型重大事故等対処設備の津波を考慮した保管
第二十九条第１項	重大事故等対処施設は、火災又は爆発の影響を受けることにより重大事故等に対処するために必要な機能が損なわれるおそれがある場合において、消火設備及び警報設備が設置されたものでなければならない。	・重大事故等対処施設に係る消火設備及び感知設備	―	・主要な構造材に対する不燃性材料の使用 ・パッキン類に対する金属で覆われた狭隘部への設置　等
第二十九条第２項	２　前項の消火設備及び警報設備は、故障、損壊又は異常な作動により重大事故等に対処するために必要な機能に著しい支障を及ぼすおそれがないよう、適切な措置が講じられたものでなければならない。	・上記の設備	―	―
第二十九条第３項	３　重大事故等対処施設であって、火災又は爆発により損傷を受けるおそれがあるものは、可能な限り不燃性又は難燃性の材料を使用するとともに、必要に応じて防火壁の設置その他の適切な防護措置が講じられたものでなければならない。	・耐熱性を有する焼結炉等 ・火災区域を構築する機器（防火扉，防火シャッタ，延焼防止ダンパ及び防火ダンパ） ※不燃性又は難燃性の材料の使用については，施設共通　基本設計方針として整理し，各設備は「－」とする。その他の適切な防護措置等の対象となる機器を対象とする。	―	―

条文	技術基準規則	「○」，「△」，「―」の考え方	「＜＜○＞＞」の考え方	「施設共通　基本設計方針」により技術基準適合性を説明するもの
第三十条第１項	重大事故等対処設備は、次に掲げるところによるものでなければならない。 一 想定される重大事故等の収束に必要な個数及び容量を有すること。 二 想定される重大事故等が発生した場合における温度、放射線、荷重その他の使用条件において、重大事故等に対処するために必要な機能を有効に発揮すること。 三 想定される重大事故等が発生した場合において確実に操作できること。 四 重大事故等に対処するために必要な機能を確認するための検査又は試験及び当該機能を健全に維持するための保守又は修理ができること。 五 本来の用途以外の用途として重大事故等に対処するために使用する設備にあっては、通常時に使用する系統から速やかに切り替えられる機能を備えること。 六 プルトニウムを取り扱う加工施設を設置する工場又は事業所（以下この章において「工場等」という。）内の他の設備に対して悪影響を及ぼさないこと。 七 想定される重大事故等が発生した場合において重大事故等対処設備の操作及び復旧作業を行うことができるよう、線量が高くなるおそれが少ない設置場所の選定、設置場所への遮蔽物の設置その他の適切な措置を講ずること。	・重大事故等対処設備 ※別紙２では個数及び容量等は，各SA設備にて展開しており，冒頭宣言等となっているが，30条に係る方針は各SA設備の条文にて整理した結果を反映して○をつけている。 ※操作の確実性については，施設共通　基本設計方針として整理し，各設備は「－」とする。	・地震を要因とする重大事故等の対処するための重大事故等対処設備を支持する燃料加工建屋	・作業空間の確保並びに防護具及び可搬型照明の配備 ・工具の保管場所及び可搬型重大事故等対処設備の固定　等
第三十条第２項	２ 常設重大事故等対処設備は、前項に掲げるもののほか、共通要因（事業許可基準規則第一条第二項第七号に規定する共通要因をいう。次項において同じ。）によって設計基準事故に対処するための設備の安全機能と同時にその機能が損なわれるおそれがないよう、適切な措置が講じられたものでなければならない。	・常設重大事故等対処設備 ※別紙２では個数及び容量等は，各SA設備にて展開しており，冒頭宣言等となっているが，30条に係る方針は各SA設備の条文にて整理した結果を反映して○をつけている。		―
第三十条第３項	３ 可搬型重大事故等対処設備に関しては、第一項の規定によるほか、次に掲げるところによるものでなければならない。 一 常設設備（プルトニウムを取り扱う加工施設と接続されている設備又はプルトニウムを取り扱う加工施設と短時間に接続することができる常設の設備をいう。以下この項において同じ。）と接続するものにあっては、当該常設設備と容易かつ確実に接続することができ、かつ、二以上の系統が相互に使用することができるよう、接続部の規格の統一その他の適切な措置を講ずること。 二 常設設備と接続するものにあっては、共通要因によって接続することができなくなることを防止するため、可搬型重大事故等対処設備（プルトニウムを取り扱う加工施設の外から水又は電力を供給するものに限る。）の接続口をそれぞれ互いに異なる複数の場所に設けること。 三 想定される重大事故等が発生した場合において可搬型重大事故等対処設備を設置場所に据え付け、及び常設設備と接続することができるよう、線量が高くなるおそれが少ない設置場所の選定、設置場所への遮蔽物の設置その他の適切な措置を講ずること。 四 地震、津波その他の自然現象又は故意による大型航空機の衝突その他のテロリズムによる影響、設計基準事故に対処するための設備及び重大事故等対処設備の配置その他の条件を考慮した上で常設重大事故等対処設備と異なる保管場所に保管すること。 五 想定される重大事故等が発生した場合において、可搬型重大事故等対処設備を運搬し、又は他の設備の被害状況を把握するため、工場等内の道路及び通路が確保できるよう、適切な措置を講ずること。 六 共通要因によって、設計基準事故に対処するための設備の安全機能又は常設重大事故等対処設備の重大事故等に対処するために必要な機能と同時に可搬型重大事故等対処設備の重大事故等に対処するために必要な機能が損なわれるおそれがないよう、適切な措置を講ずること。	・可搬型重大事故等対処設備 ※別紙２では個数及び容量等は，各SA設備にて展開しており，冒頭宣言等となっているが，30条に係る方針は各SA設備の条文にて整理した結果を反映して○をつけている。 ・アクセスルートの整備に係るホイールローダ ※アクセスルートの確保については，施設共通　基本設計方針として整理し，各設備は「－」とする。整備に係るホイールローダは対象とする。		・溢水及び降水を考慮したアクセスルートの設定 ・屋外アクセスルートの復旧　等
第三十一条第１項	重大事故等対処設備に属する容器及び管並びにこれらを支持する構造物のうち、加工施設の安全性を確保する上で重要なもの（以下この項において「容器等」という。）の材料及び構造は、次に掲げるところによらなければならない。この場合において、第一号（容器等の材料に係る部分に限る。）及び第二号の規定については、法第十六条の三第二項に規定する使用前事業者検査の確認を行うまでの間適用する。 一 容器等がその設計上要求される強度及び耐食性を確保できるものであること。 二 容器等の主要な溶接部は、次に掲げるところによるものであること。 イ 不連続で特異な形状でないものであること。 ロ 溶接による割れが生ずるおそれがなく、かつ、健全な溶接部の確保に有害な溶込み不良その他の欠陥がないことを非破壊試験により確認したものであること。 ハ 適切な強度を有するものであること。 ニ 機械試験その他の評価方法により適切な溶接施工法及び溶接設備並びに適切な技能を有する溶接士であることをあらかじめ確認したものにより溶接したものであること。	・重大事故等対処設備の管及び容器 ・重大事故等対処設備の主要弁、ポンプ	―	―
第三十一条第２項	２ 重大事故等対処設備に属する容器及び管のうち、加工施設の安全性を確保する上で重要なものは、適切な耐圧試験又は漏えい試験を行ったとき、これに耐え、かつ、著しい漏えいがないように設置されたものでなければならない。	同上	―	―
第三十二条第１項第一号	プルトニウムを取り扱う加工施設には、加工規則第二条の二第一号に掲げる重大事故の拡大を防止するために必要な次に掲げる重大事故等対処設備が設けられていなければならない。 一 未臨界に移行し、及び未臨界を維持するために必要な設備	― ※MOX燃料加工施設では，臨界に係る重大事故等が想定されないことから，「―」とする。 なお，対象となる設備がないことを第四条の添付書類等にて説明する。（第２回）	―	―
第三十二条第１項第二号	二 臨界事故の影響を緩和するために必要な設備	同上	―	―
第三十三条第１項第一号	プルトニウムを取り扱う加工施設には、加工規則第二条の二第二号に掲げる重大事故の拡大を防止するために必要な次に掲げる重大事故等対処設備が設けられていなければならない。 一 核燃料物質等の飛散又は漏えいを防止し、飛散又は漏えいした核燃料物質等を回収するために必要な設備	・閉じ込める機能喪失に対処するための設備（外部放出抑制設備，代替火災感知設備，代替消火設備及び工程室放射線計測設備）	―	―
第三十三条第１項第二号	二 核燃料物質等を閉じ込める機能を回復するために必要な設備	・代替グローブボックス排気設備	―	―
第三十四条第１項	プルトニウムを取り扱う加工施設には、重大事故が発生した場合において工場等外への放射性物質の拡散を抑制するために必要な設備が設けられていなければならない。	・建屋放水及び航空機墜落火災の消火に係る放水設備 ・抑制に係る抑制設備	・放水設備，抑制設備を運搬する車両及び小型船舶	―
第三十五条第１項	プルトニウムを取り扱う加工施設には、重大事故等への対処に必要となる十分な量の水を有する水源を確保することに加えて、重大事故等への対処に必要となる十分な量の水を供給するために必要な設備が設けられていなければならない。	・第三十四条の対処に用いる水を供給する水供給設備	・第１貯水槽，第２貯水槽を設置する第１保管庫・貯水所及び第２保管庫貯水所 ・設備を運搬するホース展張車及び運搬車	―

条文	技術基準規則	「○」，「△」，「―」の考え方	「＜＜○＞＞」の考え方	「施設共通　基本設計方針」により技術基準適合性を説明するもの
第三十六条第１項	プルトニウムを取り扱う加工施設には、外部電源系統からの電気の供給が停止し、第二十四条の規定により設置される非常用電源設備からの電源が喪失した場合において、重大事故等に対処するために必要な電力を確保するために必要な設備が設けられていなければならない。	・重大事故等に対処するための設備への電源供給に用いる代替電源設備（可搬型発電機等） ・発電に必要となる補機駆動用燃料供給設備	・内的SA対処として使用する受電開閉設備，高圧母線及び低圧母線	―
第三十七条第１項	プルトニウムを取り扱う加工施設には、重大事故等が発生した場合に工場等及びその周辺（工場等の周辺海域を含む。）において、当該加工施設から放出される放射性物質の濃度及び線量を監視し、及び測定し、並びにその結果を記録することができる設備が設けられていなければならない。	・重大事故時の工場等及び周辺の放射性物質の濃度等を監視するための設備（排気モニタリング設備，環境モニタリング設備，代替モニタリング設備，試料分析関係設備，代替試料分析関係設備，放射能観測車及び代替放射能観測設備） ・情報を記録するための情報把握設備のうちデータ収集装置及びデータ表示装置等 ・非常用所内電源系統から環境モニタリング設備への給電が喪失した場合に，給電に必要となる環境モニタリング用代替電源設備	・測定箇所となる工程室排気ダクト，グローブボックス排気ダクト及び排気筒 ・代替モニタリング設備，代替気象観測設備及び環境モニタリング用代替電源設備を運搬する監視測定用運搬車	―
第三十七条第２項	２　プルトニウムを取り扱う加工施設には、重大事故等が発生した場合に工場等において、風向、風速その他の気象条件を測定し、及びその結果を記録することができる設備が設けられていなければならない。	・風向，風速等の気象観測するための気象観測設備及び代替気象観測設備 ・情報を記録するための情報把握設備のうちデータ収集装置及びデータ表示装置等		―
第三十八条第１項第一号	プルトニウムを取り扱う加工施設には、重大事故等が発生した場合において当該重大事故等に対処するための適切な措置が講じられるよう、次に掲げるところにより緊急時対策所が設けられていなければならない。 一　重大事故等に対処するために必要な指示を行う要員がとどまることができるよう、適切な措置を講ずること。	・居住性確保の観点から，緊急時対策建屋，緊急時対策建屋の遮蔽設備，緊急時対策建屋換気設備，緊急時対策建屋放射線計測設備，緊急時対策建屋環境測定設備及び緊急時対策建屋電源設備	―	―
第三十八条第１項第二号	二　プルトニウムを取り扱う加工施設の内外の通信連絡をする必要のある場所と通信連絡を行うために必要な設備を設けること。	・緊急時対策所から所内外に連絡するための所内通信連絡設備，所外通信連絡設備及び代替通信連絡設備	・情報把握するための緊急時対策建屋情報把握設備及び情報把握収集伝送設備	―
第三十八条第１項	２　緊急時対策所は、重大事故等に対処するために必要な数の要員を収容することができる措置が講じられたものでなければならない。	・要員を収容する緊急時対策建屋	―	―
第三十九条第１項	プルトニウムを取り扱う加工施設には、重大事故等が発生した場合において当該加工施設の内外の通信連絡をする必要のある場所と通信連絡を行うために必要な設備が設けられていなければならない。	・所内外に連絡する設備（所内通信連絡設備，所外通信連絡設備及び代替通信連絡設備）	・情報把握に用いる情報把握設備	―

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

［第1回申請］

番号	施設区分		設備区分					機器	機種	設置場所	申請時期及び申請回次	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考
1	加工設備本体	成形施設	燃料加工建屋	—	—	—	—	燃料加工建屋	建屋・頭頂	—	1	非安重※1	常設	S※2/1，2Bs	—	再処理（MOX主）	※1：一部の工程室は安重 ※2：安重の工程室の範囲
3	加工設備本体	成形施設	燃料加工建屋	—	—	—	—	建屋遮蔽（燃料加工建屋）	遮蔽設備	燃料加工建屋	1	非安重	—	B/—	—	—	—
4	加工設備本体	成形施設	燃料加工建屋	—	—	—	—	遮蔽扉（燃料加工建屋）	遮蔽設備	燃料加工建屋	1	非安重	—	C/—	—	—	—
5	加工設備本体	成形施設	燃料加工建屋	—	—	—	—	遮蔽蓋（燃料加工建屋）	遮蔽設備	燃料加工建屋	1	非安重	—	—/—	—	—	—
581	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	—	—	—	火災区域構造物及び火災区画構造物（燃料加工建屋）	建物・構築物（火災区域構造物及び火災区画構造物）	燃料加工建屋	1	非安重	—	C/(C)	—	—	防火扉含む
924	施設共通	—	—	—	—	—	—	基本設計方針	—	—	—	—	—	—/—	—	—	—

第四条第一項	第四条第二項	第四条第三項	第五条（第一項）	第六条第一項	第六条第二項	第六条第三項	第七条（第一項）	第八条（第一項）	第八条（第二項）	第八条（第三項）	第九条第一項	第十条第一項第一号	第十条第一項第二号	第十条第一項第三号	第十条第一項第四号	第十条第一項第五号	第十条第一項第六号	第十条第一項第七号	第十一条第一項	第十一条第二項	第十一条第三項	第十一条第四項	第十一条第五項	第十一条第六項	第十一条第七項	第十二条第一項	第十三条第一項	第十四条第一項	第十四条第二項	第十四条第三項	第十四条第四項
—	—	—	○	○	○	—	○	○	○	○	—	—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	△
—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—			○		○		○		○		○注4	≪○≫							△注5						○	○注6	○注7，注8，注9			

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

［第1回申請］

番号	施設区分		設備区分					機器	機種	設置場所	申請時期及び申請回次	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考
1	加工設備本体	成形施設	燃料加工建屋	—	—	—	—	燃料加工建屋	建屋・洞道	—	1	非安重※1	常設	S※2/1.2Ss	—	再処理（MOX工）	※1：一部の工程室は安重 ※2：安重の工程室の範囲
3	加工設備本体	成形施設	燃料加工建屋	—	—	—	—	建屋遮蔽（燃料加工建屋）	遮蔽設備	燃料加工建屋	1	非安重	—	B/—	—	—	—
4	加工設備本体	成形施設	燃料加工建屋	—	—	—	—	遮蔽扉（燃料加工建屋）	遮蔽設備	燃料加工建屋	1	非安重	—	C/—	—	—	—
5	加工設備本体	成形施設	燃料加工建屋	—	—	—	—	遮蔽蓋（燃料加工建屋）	遮蔽設備	燃料加工建屋	1	非安重	—	—/—	—	—	—
581	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	—	—	—	火災区域構造物及び火災区画構造物（燃料加工建屋）	建物・構築物（火災区域構造物及び火災区画構造物）	燃料加工建屋	1	非安重	—	C/(C)	—	—	防火扉含む
924	施設共通	—	—	—	—	—	—	基本設計方針	—	—	—	—	—	—/—	—	—	—

第十五条第一項	第十五条第二項	第十六条第一項第一号	第十六条第一項第二号	第十七条第一項	第十八条第一項	第十八条第二項	第十九条第一項第一号	第十九条第一項第二号	第十九条第一項第三号	第二十条第一項第一号	第二十条第一項第二号	第二十条第一項第三号	第二十条第一項第四号	第二十条第一項第五号	第二十一条第一項	第二十二条第一項	第二十二条第二項	第二十三条第一項第一号	第二十三条第一項第二号	第二十三条第一項第三号	第二十四条第一項	第二十四条第二項	第二十五条第一項	第二十五条第二項	第二十六条第一項（注1）	第二十七条第一項第一号	第二十七条第一項第二号	第二十七条第二項	第二十八条第一項（注2）	第二十九条第一項	第二十九条第二項	第二十九条第三項	第三十条第一項
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	○	—	—	—	
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	○	
—		—		—			—			—					—	△		—			—			○			○		○注11		注

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

［第1回申請］

番号	施設区分		設備区分					機器	機種	設置場所	申請時期及び申請回次	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考
1	加工設備本体	成形施設	燃料加工建屋	—	—	—	—	燃料加工建屋	建屋・洞道	—	1	非安重※1	常設	S※2/1.2Ss	—	再処理（MOX工）	※1：一部の工程室は安重 ※2：安重の工程室の範囲
3	加工設備本体	成形施設	燃料加工建屋	—	—	—	—	建屋遮蔽（燃料加工建屋）	遮蔽設備	燃料加工建屋	1	非安重	—	B/—	—	—	—
4	加工設備本体	成形施設	燃料加工建屋	—	—	—	—	遮蔽扉（燃料加工建屋）	遮蔽設備	燃料加工建屋	1	非安重	—	C/—	—	—	—
5	加工設備本体	成形施設	燃料加工建屋	—	—	—	—	遮蔽蓋（燃料加工建屋）	遮蔽設備	燃料加工建屋	1	非安重	—	—/—	—	—	—
581	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	—	—	—	火災区域構造物及び火災区画構造物（燃料加工建屋）	建物・構築物（火災区域構造物及び火災区画構造物）	燃料加工建屋	1	非安重	—	C/(C)	—	—	防火扉含む
924	施設共通	—	—	—	—	—	—	基本設計方針	—	—	—	—	—	—/—	—	—	—

第三十条第2項	第三十条第3項	第三十一条第1項	第三十一条第2項	第三十二条～第十三条第1項第一号～第四号（注1）	第三十三条～第三十四条第1項第一号～第四号（注1）	第三十三条第1項第一号	第三十三条第1項第二号	第三十四条第1項	第三十五条第1項	第三十六条第1項	第三十七条第1項	第三十七条第2項	第三十八条第1項第一号	第三十八条第1項第二号	第三十八条第1項	第三十九条第1項
<<○>>		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
<<○>>		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
○ :12，注13		—		—		—		—	—	—	—	—	—		—	

［第2回申請］

番号	施設区分	設備区分					機器	機種	設置場所	申請時期及び申請回次	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考
6	加工設備本体	成形施設	燃料加工建屋	—	—	—	—	施設外漏えい防止堰（液体廃棄物処理第3室出入口）	建物・構築物（施設外漏えい防止堰）	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
7	加工設備本体	成形施設	燃料加工建屋	—	—	—	—	施設外漏えい防止堰（液体廃棄物処理第3室と液体廃棄物処理第2室境界）	建物・構築物（施設外漏えい防止堰）	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
8	加工設備本体	成形施設	燃料加工建屋	—	—	—	—	施設外漏えい防止堰（液体廃棄物処理第1室出入口）	建物・構築物（施設外漏えい防止堰）	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
9	加工設備本体	成形施設	燃料加工建屋	—	—	—	—	施設外漏えい防止堰（液体廃棄物処理第1室と液体廃棄物処理第2室境界）	建物・構築物（施設外漏えい防止堰）	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
10	加工設備本体	成形施設	燃料加工建屋	—	—	—	—	施設外漏えい防止堰（放管試料前処理室出入口）	建物・構築物（施設外漏えい防止堰）	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
11	加工設備本体	成形施設	燃料加工建屋	—	—	—	—	施設外漏えい防止堰（放管試料前処理室と放射能測定室前室境界）	建物・構築物（施設外漏えい防止堰）	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
12	加工設備本体	成形施設	燃料加工建屋	—	—	—	—	施設外漏えい防止堰（輸送容器保管室出入口）	建物・構築物（施設外漏えい防止堰）	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
13	加工設備本体	成形施設	燃料加工建屋	—	—	—	—	施設外漏えい防止堰（輸送容器保管室と輸送容器検査室境界）	建物・構築物（施設外漏えい防止堰）	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
14	加工設備本体	成形施設	燃料加工建屋	—	—	—	—	施設外漏えい防止堰（輸送容器保管室とダクト点検室境界）	建物・構築物（施設外漏えい防止堰）	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
15	加工設備本体	成形施設	燃料加工建屋	—	—	—	—	施設外漏えい防止堰（輸送容器保管室と廊第1附室上境界）	建物・構築物（施設外漏えい防止堰）	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
16	加工設備本体	成形施設	燃料加工建屋	—	—	—	—	施設外漏えい防止堰（分析第3室内）	建物・構築物（施設外漏えい防止堰）	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
17	加工設備本体	成形施設	貯蔵容器搬送用洞道	—	—	—	—	貯蔵容器搬送用洞道	建屋・洞道	—	2-1	非安重	—	B/—	—	再処理（MOX主）	—
18	加工設備本体	成形施設	貯蔵容器搬送用洞道	—	—	—	—	洞道遮蔽（貯蔵容器搬送用洞道）	遮蔽設備	貯蔵容器搬送用洞道	2-1	非安重	—	B/—	—	—	—
242	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	スタック編成設備	—	—	—	スタック編成設備グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—
243	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	スタック編成設備	—	—	—	皮板トレイ取出装置	機械装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—
244	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	スタック編成設備	—	—	—	スタック編成装置	機械装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—
245	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	スタック編成設備	—	—	—	スタック収容装置	機械装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—
246	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	スタック編成設備	—	—	—	空乾燥ボート取扱装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—
247	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	スタック編成設備	—	—	—	空乾燥ボート取扱装置	搬送装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—
248	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	スタック乾燥設備	—	—	—	乾燥ボート供給装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—
249	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	スタック乾燥設備	—	—	—	乾燥ボート供給装置	搬送装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—
250	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	スタック乾燥設備	—	—	—	スタック乾燥装置	機械装置（機結・乾燥装置）	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—
251	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	スタック乾燥設備	—	—	—	乾燥ボート取出装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—
252	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	スタック乾燥設備	—	—	—	乾燥ボート取出装置	搬送装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—
253	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	挿入溶接設備	—	—	—	被覆管乾燥装置	—	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
254	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	挿入溶接設備	—	—	—	被覆管供給装置オープンポートボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
255	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	挿入溶接設備	—	—	—	被覆管供給装置	—	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
256	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	挿入溶接設備	—	—	—	スタック供給装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—
257	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	挿入溶接設備	—	—	—	スタック供給装置	機械装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—
258	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	挿入溶接設備	—	—	—	部材供給装置（部材供給部）オープンポートボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
259	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	挿入溶接設備	—	—	—	部材供給装置（部材供給部）	—	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
260	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	挿入溶接設備	—	—	—	部材供給装置（部材搬送部）オープンポートボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
261	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	挿入溶接設備	—	—	—	部材供給装置（部材搬送部）	—	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
262	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	挿入溶接設備	—	—	—	挿入溶接装置（被覆管取扱部）グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—
263	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	挿入溶接設備	—	—	—	挿入溶接装置（スタック取扱部）グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—
264	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	挿入溶接設備	—	—	—	挿入溶接装置（燃料棒溶接部）グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—
265	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	挿入溶接設備	—	—	—	挿入溶接装置	機械装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—
266	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	挿入溶接設備	—	—	—	除染装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—
267	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	挿入溶接設備	—	—	—	除染装置	機械装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—
268	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	挿入溶接設備	—	—	—	汚染検査装置オープンポートボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
269	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	挿入溶接設備	—	—	—	汚染検査装置	機械装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—
270	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒検査設備	—	—	—	ヘリウムリーク検査装置	機械装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—
271	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒検査設備	—	—	—	X線検査装置	機械装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—
272	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒検査設備	—	—	—	ロッドスキャニング装置	機械装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—
273	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒検査設備	—	—	—	外観寸法検査装置	機械装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—
274	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒検査設備	—	—	—	燃料棒移載装置	搬送装置	燃料加工建屋	2-1	非安重※	—	B, B-1/—	—	—	※ゲートは安重
275	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒検査設備	—	—	—	燃料棒立会検査装置	機械装置	燃料加工建屋	2-2	非安重※	—	B-1/—	—	—	※ゲートは安重
276	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒収容設備	—	—	—	貯蔵マガジン	製品・運搬容器	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	—/—	—	—	—
277	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒収容設備	—	—	—	燃料棒収容装置	機械装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—
278	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒収容設備	—	—	—	燃料棒供給装置	機械装置	燃料加工建屋	2-1	非安重※	—	B, B-1/—	—	—	※ゲートは安重
279	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒収容設備	—	—	—	貯蔵マガジン移載装置	搬送装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B, B-1/—	—	—	—
280	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒解体設備	—	—	—	燃料棒搬入オープンポートボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
281	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒解体設備	—	—	—	燃料棒解体装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—
282	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒解体設備	—	—	—	燃料棒解体装置	機械装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—
283	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒解体設備	—	—	—	溶接試料前処理装置オープンポートボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
284	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒解体設備	—	—	—	溶接試料前処理装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
285	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒解体設備	—	—	—	溶接試料前処理装置	—	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
286	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	—	ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—
287	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	—	ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—
288	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	—	ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-3	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—
289	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	—	ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-4	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—
290	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	—	ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-5	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—
291	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	—	ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-6	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—
292	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	—	ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-7	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—
293	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	—	ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-8	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—
294	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	—	ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-9	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—
295	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	—	ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-10	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—
296	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	—	ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-11	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—
297	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	—	ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-12	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—
298	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	—	ペレット保管容器搬送装置	搬送装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—
299	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	—	乾燥ボート搬送装置グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B/—	—	—	—
300	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	—	乾燥ボート搬送装置グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B/—	—	—	—
301	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	—	乾燥ボート搬送装置グローブボックス-3	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—
302	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	—	乾燥ボート搬送装置グローブボックス-4	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—
303	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	—	乾燥ボート搬送装置グローブボックス-5	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—

第四条第1項	第四条第2項	第四条第3項	第五条第1項（1）	第六条第1項	第六条第2項	第六条第3項	第七条第1項（2）	第八条第1項（1）	第八条第1項（2）	第八条第1項（3）	第九条第1項	第十条第1項第一号	第十条第1項第二号	第十条第1項第三号	第十条第1項第四号	第十条第1項第五号	第十条第1項第六号	第十条第1項第七号	第十一条第1項	第十一条第2項	第十一条第3項	第十一条第4項	第十一条第5項	第十一条第6項	第十一条第7項	第十二条第1項	第十三条第1項	第十四条第1項	第十四条第2項	第十四条第3項	第十四条第4項
—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

［第2回申請］

番号	施設区分		設備区分				機器	機種	設置場所	申請時期及び申請回次	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考
6	加工設備本体	成形施設	燃料加工建屋	—	—	—	施設外漏えい防止堰（液体廃棄物処理第3室出入口）	建物・構築物（施設外漏えい防止堰）	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
7	加工設備本体	成形施設	燃料加工建屋	—	—	—	施設外漏えい防止堰（液体廃棄物処理第2室と液体廃棄物処理第2室境界）	建物・構築物（施設外漏えい防止堰）	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
8	加工設備本体	成形施設	燃料加工建屋	—	—	—	施設外漏えい防止堰（液体廃棄物処理第1室出入口）	建物・構築物（施設外漏えい防止堰）	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
9	加工設備本体	成形施設	燃料加工建屋	—	—	—	施設外漏えい防止堰（液体廃棄物処理第1室と液体廃棄物処理第2室境界）	建物・構築物（施設外漏えい防止堰）	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
10	加工設備本体	成形施設	燃料加工建屋	—	—	—	施設外漏えい防止堰（放管試料前処理室出入口）	建物・構築物（施設外漏えい防止堰）	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
11	加工設備本体	成形施設	燃料加工建屋	—	—	—	施設外漏えい防止堰（放管試料前処理室と放射能測定室前室境界）	建物・構築物（施設外漏えい防止堰）	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
12	加工設備本体	成形施設	燃料加工建屋	—	—	—	施設外漏えい防止堰（輸送容器保管室出入口）	建物・構築物（施設外漏えい防止堰）	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
13	加工設備本体	成形施設	燃料加工建屋	—	—	—	施設外漏えい防止堰（輸送容器保管室と輸送容器検査室境界）	建物・構築物（施設外漏えい防止堰）	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
14	加工設備本体	成形施設	燃料加工建屋	—	—	—	施設外漏えい防止堰（輸送容器保管室とダスト点検室境界）	建物・構築物（施設外漏えい防止堰）	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
15	加工設備本体	成形施設	燃料加工建屋	—	—	—	施設外漏えい防止堰（輸送容器保管室と前室1時室と境界）	建物・構築物（施設外漏えい防止堰）	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
16	加工設備本体	成形施設	燃料加工建屋	—	—	—	施設外漏えい防止堰（分析第3室内）	建物・構築物（施設外漏えい防止堰）	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
17	加工設備本体	成形施設	貯蔵容器搬送用洞道	—	—	—	貯蔵容器搬送用洞道	建屋・洞道	—	2-1	非安重	—	B/—	—	再処理（MOX主）	—
18	加工設備本体	成形施設	貯蔵容器搬送用洞道	—	—	—	洞道遮蔽（貯蔵容器搬送用洞道）	遮蔽設備	貯蔵容器搬送用洞道	2-1	非安重	—	B/—	—	—	—
242	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	スタック編成設備	—	—	スタック編成設備グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—
243	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	スタック編成設備	—	—	波板トレイ取出装置	機械装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—
244	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	スタック編成設備	—	—	スタック編成装置	機械装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—
245	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	スタック編成設備	—	—	スタック収容装置	機械装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—
246	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	スタック編成設備	—	—	空乾燥ボート取扱装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—
247	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	スタック編成設備	—	—	空乾燥ボート取扱装置	搬送装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—
248	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	スタック乾燥設備	—	—	乾燥ボート供給装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—
249	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	スタック乾燥設備	—	—	乾燥ボート供給装置	搬送装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—
250	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	スタック乾燥設備	—	—	スタック乾燥装置	機械装置（機結・乾燥装置）	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—
251	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	スタック乾燥設備	—	—	乾燥ボート取出装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—
252	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	スタック乾燥設備	—	—	乾燥ボート取出装置	搬送装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—
253	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	挿入溶接設備	—	—	被覆管乾燥装置	—	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
254	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	挿入溶接設備	—	—	被覆管供給装置オープンポートボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
255	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	挿入溶接設備	—	—	被覆管供給装置	—	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
256	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	挿入溶接設備	—	—	スタック供給装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—
257	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	挿入溶接設備	—	—	スタック供給装置	機械装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—
258	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	挿入溶接設備	—	—	部材供給装置（部材供給部）オープンポートボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
259	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	挿入溶接設備	—	—	部材供給装置（部材供給部）	—	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
260	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	挿入溶接設備	—	—	部材供給装置（部材搬送部）オープンポートボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
261	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	挿入溶接設備	—	—	部材供給装置（部材搬送部）	—	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
262	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	挿入溶接設備	—	—	挿入溶接装置（被覆管取扱部）グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—
263	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	挿入溶接設備	—	—	挿入溶接装置（スタック取扱部）グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—
264	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	挿入溶接設備	—	—	挿入溶接装置（燃料棒溶接部）グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—
265	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	挿入溶接設備	—	—	挿入溶接装置	機械装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—
266	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	挿入溶接設備	—	—	除染装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—
267	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	挿入溶接設備	—	—	除染装置	機械装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—
268	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	挿入溶接設備	—	—	汚染検査装置オープンポートボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
269	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	挿入溶接設備	—	—	汚染検査装置	機械装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—
270	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒検査設備	—	—	ヘリウムリーク検査装置	機械装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—
271	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒検査設備	—	—	X線検査装置	機械装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—
272	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒検査設備	—	—	ロッドスキャニング装置	機械装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—
273	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒検査設備	—	—	外観寸法検査装置	機械装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—
274	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒検査設備	—	—	燃料棒移載装置	搬送装置	燃料加工建屋	2-1	非安重※	—	B, B-1/—	—	—	※ゲート圧変重
275	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒検査設備	—	—	燃料棒立会検査装置	機械装置	燃料加工建屋	2-2	非安重※	—	B-1/—	—	—	※ゲート圧変重
276	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒収容設備	—	—	貯蔵マガジン	製品・運搬容器	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	—/—	—	—	—
277	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒収容設備	—	—	燃料棒収容装置	機械装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—
278	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒収容設備	—	—	燃料棒供給装置	機械装置	燃料加工建屋	2-1	非安重※	—	B, B-1/—	—	—	※ゲート圧変重
279	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒収容設備	—	—	貯蔵マガジン移載装置	搬送装置	燃料加工建屋	2-1	非安重※	—	B, B-1/—	—	—	—
280	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒解体設備	—	—	燃料棒搬入オープンポートボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
281	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒解体設備	—	—	燃料棒解体装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—
282	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒解体設備	—	—	燃料棒解体装置	機械装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—
283	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒解体設備	—	—	溶接試料前処理装置オープンポートボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
284	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒解体設備	—	—	溶接試料前処理装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
285	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒解体設備	—	—	溶接試料前処理装置	—	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
286	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—
287	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—
288	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-3	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—
289	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-4	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—
290	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-5	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—
291	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-6	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—
292	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-7	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—
293	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-8	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—
294	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-9	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—
295	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-10	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—
296	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-11	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—
297	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-12	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—
298	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	ペレット保管容器搬送装置	搬送装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—
299	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	乾燥ボート搬送装置グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B/—	—	—	—
300	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	乾燥ボート搬送装置グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B/—	—	—	—
301	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	乾燥ボート搬送装置グローブボックス-3	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—
302	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	乾燥ボート搬送装置グローブボックス-4	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—
303	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	乾燥ボート搬送装置グローブボックス-5	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—

第十五条第1項	第十五条第2項	第十六条第1項第一号	第十六条第1項第二号	第十七条第1項	第十八条第1項	第十八条第2項	第十九条第1項第一号	第十九条第1項第二号	第十九条第1項第三号	第二十条第1項第一号	第二十条第1項第二号	第二十条第1項第三号	第二十条第1項第四号	第二十条第1項第五号	第二十一条第1項	第二十二条第1項	第二十二条第2項	第二十三条第1項第一号	第二十三条第1項第二号	第二十三条第1項第三号	第二十四条第1項	第二十五条第1項第一号	第二十五条第1項第二号	第二十五条第2項	第二十六条第1項（注1）	第二十六条第1項（注2）	第二十七条第1項第一号	第二十七条第1項第二号	第二十七条第2項	第二十八条第1項（注2）	第二十九条第1項	第二十九条第2項	第二十九条第3項	第三十条第1項
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—

［第2回申請］

番号	施設区分	設備区分					機器	機種	設置場所	申請時期及び申請回次	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第三十条第２項	第三十条第３項	第三十一条第１項	第三十一条第２項	第三十一条第１項第一号（注１４）	第三十一条第１項第二号（注１４）	第三十三条第１項第一号	第三十三条第１項第二号	第三十四条第１項	第三十五条第１項	第三十六条第１項	第三十七条第１項	第三十七条第２項	第三十八条第１項第一号	第三十八条第１項第二号	第三十八条第１項	第三十九条第１項
6	加工設備本体	燃料加工建屋	—	—	—	—	施設外漏えい防止堰（液体廃棄物処理第3室出入口）	建物・構築物（施設外漏えい防止堰）	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
7	加工設備本体	成形施設	燃料加工建屋	—	—	—	施設外漏えい防止堰（液体廃棄物処理第3室と液体廃棄物処理第2室境界）	建物・構築物（施設外漏えい防止堰）	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
8	加工設備本体	成形施設	燃料加工建屋	—	—	—	施設外漏えい防止堰（液体廃棄物処理第1室出入口）	建物・構築物（施設外漏えい防止堰）	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
9	加工設備本体	成形施設	燃料加工建屋	—	—	—	施設外漏えい防止堰（液体廃棄物処理第1室と液体廃棄物処理第2室境界）	建物・構築物（施設外漏えい防止堰）	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
10	加工設備本体	成形施設	燃料加工建屋	—	—	—	施設外漏えい防止堰（放管試料前処理室出入口）	建物・構築物（施設外漏えい防止堰）	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
11	加工設備本体	成形施設	燃料加工建屋	—	—	—	施設外漏えい防止堰（放管試料前処理室と放射能測定室前室境界）	建物・構築物（施設外漏えい防止堰）	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
12	加工設備本体	成形施設	燃料加工建屋	—	—	—	施設外漏えい防止堰（輸送容器保管室出入口）	建物・構築物（施設外漏えい防止堰）	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
13	加工設備本体	成形施設	燃料加工建屋	—	—	—	施設外漏えい防止堰（輸送容器保管室と輸送容器検査室境界）	建物・構築物（施設外漏えい防止堰）	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
14	加工設備本体	成形施設	燃料加工建屋	—	—	—	施設外漏えい防止堰（輸送容器保管室とゲクト点検室境界）	建物・構築物（施設外漏えい防止堰）	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
15	加工設備本体	成形施設	燃料加工建屋	—	—	—	施設外漏えい防止堰（輸送容器保管室と南第1附室上境界）	建物・構築物（施設外漏えい防止堰）	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
16	加工設備本体	成形施設	燃料加工建屋	—	—	—	施設外漏えい防止堰（分析第3室内）	建物・構築物（施設外漏えい防止堰）	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
17	加工設備本体	成形施設	貯蔵容器搬送用洞道	—	—	—	貯蔵容器搬送用洞道	建屋・洞道	—	2-1	非安重	—	B/—	—	再処理（MOX主）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
18	加工設備本体	成形施設	貯蔵容器搬送用洞道	—	—	—	洞道遮蔽（貯蔵容器搬送用洞道）	遮蔽設備	貯蔵容器搬送用洞道	2-1	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
242	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	スタック編成設備	—	—	スタック編成設備グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
243	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	スタック編成設備	—	—	波板トレイ取出装置	機械装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
244	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	スタック編成設備	—	—	スタック編成装置	機械装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
245	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	スタック編成設備	—	—	スタック収容装置	機械装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
246	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	スタック編成設備	—	—	空乾燥ボート取扱装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
247	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	スタック編成設備	—	—	空乾燥ボート取扱装置	搬送装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
248	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	スタック乾燥設備	—	—	乾燥ボート供給装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
249	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	スタック乾燥設備	—	—	乾燥ボート供給装置	搬送装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
250	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	スタック乾燥設備	—	—	スタック乾燥装置	機械装置（焼結・乾燥装置）	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
251	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	スタック乾燥設備	—	—	乾燥ボート取出装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
252	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	スタック乾燥設備	—	—	乾燥ボート取出装置	搬送装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
253	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	挿入溶接設備	—	—	被覆管乾燥装置	—	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
254	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	挿入溶接設備	—	—	被覆管供給装置オープンポートボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
255	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	挿入溶接設備	—	—	被覆管供給装置	—	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
256	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	挿入溶接設備	—	—	スタック供給装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
257	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	挿入溶接設備	—	—	スタック供給装置	機械装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
258	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	挿入溶接設備	—	—	部材供給装置（部材供給部）オープンポートボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
259	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	挿入溶接設備	—	—	部材供給装置（部材供給部）	—	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
260	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	挿入溶接設備	—	—	部材供給装置（部材搬送部）オープンポートボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
261	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	挿入溶接設備	—	—	部材供給装置（部材搬送部）	—	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
262	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	挿入溶接設備	—	—	挿入溶接装置（被覆管取扱部）グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
263	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	挿入溶接設備	—	—	挿入溶接装置（スタック取扱部）グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
264	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	挿入溶接設備	—	—	挿入溶接装置（燃料棒溶接部）グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
265	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	挿入溶接設備	—	—	挿入溶接装置	機械装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
266	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	挿入溶接設備	—	—	除染装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
267	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	挿入溶接設備	—	—	除染装置	機械装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
268	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	挿入溶接設備	—	—	汚染検査装置オープンポートボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
269	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	挿入溶接設備	—	—	汚染検査装置	機械装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
270	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒検査設備	—	—	ヘリウムリーク検査装置	機械装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
271	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒検査設備	—	—	X線検査装置	機械装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
272	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒検査設備	—	—	ロッドスキャニング装置	機械装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
273	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒検査設備	—	—	外観寸法検査装置	機械装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
274	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒検査設備	—	—	燃料棒移載装置	搬送装置	燃料加工建屋	2-1	非安重※	—	B, B-1/—	—	—	※ゲート注安重	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
275	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒検査設備	—	—	燃料棒立会検査装置	機械装置	燃料加工建屋	2-2	非安重※	—	B-1/—	—	—	※ゲート注安重	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
276	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒収容設備	—	—	貯蔵マガジン	製品・運搬容器	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	—/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
277	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒収容設備	—	—	燃料棒収容装置	機械装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
278	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒収容設備	—	—	燃料棒供給装置	機械装置	燃料加工建屋	2-1	非安重※	—	B, B-1/—	—	—	※ゲート注安重	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
279	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒収容設備	—	—	貯蔵マガジン移載装置	搬送装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B, B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
280	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒解体設備	—	—	燃料棒搬入オープンポートボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
281	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒解体設備	—	—	燃料棒解体装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
282	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒解体設備	—	—	燃料棒解体装置	機械装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
283	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒解体設備	—	—	溶接試料前処理装置オープンポートボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
284	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒解体設備	—	—	溶接試料前処理装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
285	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒解体設備	—	—	溶接試料前処理装置	—	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
286	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
287	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
288	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-3	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
289	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-4	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
290	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-5	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
291	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-6	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
292	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-7	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
293	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-8	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
294	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-9	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
295	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-10	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
296	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-11	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
297	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-12	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
298	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	ペレット保管容器搬送装置	搬送装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
299	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	乾燥ボート搬送装置グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
300	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	乾燥ボート搬送装置グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
301	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	乾燥ボート搬送装置グローブボックス-3	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
302	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	乾燥ボート搬送装置グローブボックス-4	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
303	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	乾燥ボート搬送装置グローブボックス-5	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分				機器	機種	設置場所	申請時期及び申請回次	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考
304	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	—	乾燥ボート搬送装置グローブボックス-6	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—
305	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	—	乾燥ボート搬送装置グローブボックス-7	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—
306	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	—	乾燥ボート搬送装置グローブボックス-8	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—
307	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	—	乾燥ボート搬送装置グローブボックス-9	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—
308	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	—	乾燥ボート搬送装置グローブボックス-10	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—
309	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	—	乾燥ボート搬送装置グローブボックス-11	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—
310	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	—	乾燥ボート搬送装置グローブボックス-12	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—
311	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	—	乾燥ボート搬送装置グローブボックス-13	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—
312	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	—	乾燥ボート搬送装置グローブボックス-14	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—
313	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	—	乾燥ボート搬送装置	搬送装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—
314	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	—	燃料棒搬送装置	搬送装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B, B-1/—	—	—	—
315	加工設備本体	組立施設	燃料集合体組立工程	燃料集合体組立設備	—	—	—	マガジン編成装置	機械装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—
316	加工設備本体	組立施設	燃料集合体組立工程	燃料集合体組立設備	—	—	—	組立マガジン	製品・運搬容器	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	—/—	—	—	—
317	加工設備本体	組立施設	燃料集合体組立工程	燃料集合体組立設備	—	—	—	スケルトン組立装置	—	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
318	加工設備本体	組立施設	燃料集合体組立工程	燃料集合体組立設備	—	—	—	燃料集合体組立装置	機械装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—
319	加工設備本体	組立施設	燃料集合体組立工程	燃料集合体洗浄設備	—	—	—	燃料集合体洗浄装置	機械装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—
320	加工設備本体	組立施設	燃料集合体組立工程	燃料集合体検査設備	—	—	—	燃料集合体第1検査装置	機械装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—
321	加工設備本体	組立施設	燃料集合体組立工程	燃料集合体検査設備	—	—	—	燃料集合体第2検査装置	機械装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—
322	加工設備本体	組立施設	燃料集合体組立工程	燃料集合体検査設備	—	—	—	燃料集合体仮置台	機械装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—
323	加工設備本体	組立施設	燃料集合体組立工程	燃料集合体検査設備	—	—	—	燃料集合体立会検査装置	機械装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—
324	加工設備本体	組立施設	燃料集合体組立工程	燃料集合体組立工程搬送設備	—	—	—	組立クレーン	搬送装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—
325	加工設備本体	組立施設	燃料集合体組立工程	燃料集合体組立工程搬送設備	—	—	—	リフタ	搬送装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—
326	加工設備本体	組立施設	梱包出荷工程	梱包・出荷設備	—	—	—	貯蔵梱包クレーン	搬送装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—
327	加工設備本体	組立施設	梱包出荷工程	梱包・出荷設備	—	—	—	燃料ホルダ取付装置	機械装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—
328	加工設備本体	組立施設	梱包出荷工程	梱包・出荷設備	—	—	—	容器蓋取付装置	機械装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B/—	—	—	—
329	加工設備本体	組立施設	梱包出荷工程	梱包・出荷設備	—	—	—	梱包天井クレーン	搬送装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—
330	加工設備本体	組立施設	梱包出荷工程	梱包・出荷設備	—	—	—	容器移載装置	搬送装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—
331	加工設備本体	組立施設	梱包出荷工程	梱包・出荷設備	—	—	—	保管室天井クレーン	搬送装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
332	加工設備本体	組立施設	梱包出荷工程	梱包・出荷設備	—	—	—	遮蔽扉（梱包・出荷設備）	遮蔽設備	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
333	核燃料物質の貯蔵施設	—	貯蔵容器一時保管設備	—	—	—	—	一時保管ビット	ラック/ビット/棚	燃料加工建屋	2-1	安重	—	B-3/—	—	—	—
336	核燃料物質の貯蔵施設	—	原料MOX粉末缶一時保管設備	—	—	—	—	原料MOX粉末缶一時保管装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	安重	—	S/—	—	—	—
337	核燃料物質の貯蔵施設	—	原料MOX粉末缶一時保管設備	—	—	—	—	原料MOX粉末缶一時保管装置	ラック/ビット/棚	燃料加工建屋	2-2	安重	—	B-1, B-2, B-3/—	—	—	—
338	核燃料物質の貯蔵施設	—	原料MOX粉末缶一時保管設備	—	—	—	—	原料MOX粉末缶一時保管搬送装置	搬送装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—
339	核燃料物質の貯蔵施設	—	ウラン貯蔵設備	—	—	—	—	ウラン貯蔵棚	ラック/ビット/棚	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—
340	核燃料物質の貯蔵施設	—	ウラン貯蔵設備	—	—	—	—	ウラン粉末缶貯蔵容器	—	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	—/—	—	—	—
341	核燃料物質の貯蔵施設	—	ウラン貯蔵設備	—	—	—	—	ウラン粉末缶入出庫装置	搬送装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
342	核燃料物質の貯蔵施設	—	ウラン貯蔵設備	—	—	—	—	収納パレット	—	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	—/—	—	—	—
343	核燃料物質の貯蔵施設	—	ウラン貯蔵設備	—	—	—	—	容器（ウラン粉末缶）	—	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	—/—	—	—	—
344	核燃料物質の貯蔵施設	—	粉末一時保管設備	—	—	—	—	粉末一時保管装置グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	安重	—	S/—	—	—	—
345	核燃料物質の貯蔵施設	—	粉末一時保管設備	—	—	—	—	粉末一時保管装置グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	安重	—	S/—	—	—	—
346	核燃料物質の貯蔵施設	—	粉末一時保管設備	—	—	—	—	粉末一時保管装置グローブボックス-3	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	安重	—	S/—	—	—	—
347	核燃料物質の貯蔵施設	—	粉末一時保管設備	—	—	—	—	粉末一時保管装置グローブボックス-4	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	安重	—	S/—	—	—	—
348	核燃料物質の貯蔵施設	—	粉末一時保管設備	—	—	—	—	粉末一時保管装置グローブボックス-5	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	安重	—	S/—	—	—	—
349	核燃料物質の貯蔵施設	—	粉末一時保管設備	—	—	—	—	粉末一時保管装置グローブボックス-6	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	安重	—	S/—	—	—	—
350	核燃料物質の貯蔵施設	—	粉末一時保管設備	—	—	—	—	粉末一時保管装置1	ラック/ビット/棚	燃料加工建屋	2-1	安重	—	B-1, B-2, B-3/—	—	—	—
351	核燃料物質の貯蔵施設	—	粉末一時保管設備	—	—	—	—	粉末一時保管装置2	ラック/ビット/棚	燃料加工建屋	2-1	安重	—	B-1, B-2, B-3/—	—	—	—
352	核燃料物質の貯蔵施設	—	粉末一時保管設備	—	—	—	—	粉末一時保管装置3	ラック/ビット/棚	燃料加工建屋	2-1	安重	—	B-1, B-2, B-3/—	—	—	—
353	核燃料物質の貯蔵施設	—	粉末一時保管設備	—	—	—	—	粉末一時保管装置4	ラック/ビット/棚	燃料加工建屋	2-1	安重	—	B-1, B-2, B-3/—	—	—	—
354	核燃料物質の貯蔵施設	—	粉末一時保管設備	—	—	—	—	粉末一時保管装置5	ラック/ビット/棚	燃料加工建屋	2-1	安重	—	B-1, B-2, B-3/—	—	—	—
355	核燃料物質の貯蔵施設	—	粉末一時保管設備	—	—	—	—	粉末一時保管装置6	ラック/ビット/棚	燃料加工建屋	2-1	安重	—	B-1, B-2, B-3/—	—	—	—
356	核燃料物質の貯蔵施設	—	粉末一時保管設備	—	—	—	—	粉末一時保管装置7	ラック/ビット/棚	燃料加工建屋	2-1	安重	—	B-1, B-2, B-3/—	—	—	—
357	核燃料物質の貯蔵施設	—	粉末一時保管設備	—	—	—	—	粉末一時保管装置8	ラック/ビット/棚	燃料加工建屋	2-1	安重	—	B-1, B-2, B-3/—	—	—	—
358	核燃料物質の貯蔵施設	—	粉末一時保管設備	—	—	—	—	粉末一時保管装置9	ラック/ビット/棚	燃料加工建屋	2-1	安重	—	B-1, B-2, B-3/—	—	—	—
359	核燃料物質の貯蔵施設	—	粉末一時保管設備	—	—	—	—	粉末一時保管装置10	ラック/ビット/棚	燃料加工建屋	2-1	安重	—	B-1, B-2, B-3/—	—	—	—

番号	第四条第1項	第四条第2項	第四条第3項	第五条第1項（注1）	第六条第1項	第六条第2項	第六条第3項	第七条第1項（注2）	第八条第1項（注3）	第八条第2項（注3）	第八条第3項（注3）	第九条第1項	第十条第1項第一号	第十条第1項第二号	第十条第1項第三号	第十条第1項第四号	第十条第1項第五号	第十条第1項第六号	第十条第1項第七号	第十一条第1項	第十一条第2項	第十一条第3項	第十一条第4項	第十一条第5項	第十一条第6項	第十一条第7項	第十二条第1項	第十三条第1項	第十四条第1項	第十四条第2項	第十四条第3項	第十四条第4項
304	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<△>>			
305	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<△>>			
306	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<△>>			
307	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<△>>			
308	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<△>>			
309	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<△>>			
310	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<△>>			
311	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<△>>			
312	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<△>>			
313	△	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>							—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<△>>			
314	△	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<△>>			
315	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>			
316	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>			
317	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>			
318	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>			
319	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>			
320	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>			
321	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>			
322	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>			
323	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>			
324	△	△	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<△>>			
325	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>			
326	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>			
327	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>			
328	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>			
329	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>			
330	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>			
331	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>			
332	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>			
333	△	△	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
336	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
337	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>							—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
338	○	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>							—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
339	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
340	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
341	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
342	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
343	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>							—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
344	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
345	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
346	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
347	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
348	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
349	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
350	△	△	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>							—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
351	△	△	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>							—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
352	△	△	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>							—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
353	△	△	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>							—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
354	△	△	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>							—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
355	△	△	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>							—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
356	△	△	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>							—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
357	△	△	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>							—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
358	△	△	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>							—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
359	△	△	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>							—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分				機器	機種	設置場所	申請時期及び申請回次	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第十五条第１項	第十五条第２項	第十六条第１号第１項第一	第十六条第１号第１項第二	第十七条第１項	第十八条第１項	第十八条第２項	第十九条第１号第１項第一	第十九条第１号第１項第二	第十九条第１号第１項第三	第二十条第１項第一号	第二十条第１項第二号	第二十条第１項第三号	第二十条第１項第四号	第二十条第１項第五号	第二十一条第１項	第二十一条第１項	第二十一条第２項	第二十二条第１号第１項第一	第二十二条第１号第１項第二	第二十二条第１号第１項第三	第二十三条第１項第一	第二十四条第１項	第二十四条第２項	第二十五条第１項	第二十五条第２項	第二十六条第１項（注１）	第二十七条第１号第１項第一	第二十七条第１号第１項第二	第二十七条第２項	第二十八条第１項（注２）	第二十九条第１項	第二十九条第２項	第二十九条第３項	第三十条第１項
304	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	—	乾燥ボート搬送装置グローブボックス-6	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
305	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	—	乾燥ボート搬送装置グローブボックス-7	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
306	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	—	乾燥ボート搬送装置グローブボックス-8	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
307	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	—	乾燥ボート搬送装置グローブボックス-9	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
308	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	—	乾燥ボート搬送装置グローブボックス-10	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
309	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	—	乾燥ボート搬送装置グローブボックス-11	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
310	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	—	乾燥ボート搬送装置グローブボックス-12	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
311	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	—	乾燥ボート搬送装置グローブボックス-13	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
312	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	—	乾燥ボート搬送装置グローブボックス-14	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
313	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	—	乾燥ボート搬送装置	搬送装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
314	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	—	燃料棒搬送装置	搬送装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B,B-1/—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
315	加工設備本体	組立施設	燃料集合体組立工程	燃料集合体組立設備	—	—	—	マガジン編成装置	機械装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
316	加工設備本体	組立施設	燃料集合体組立工程	燃料集合体組立設備	—	—	—	組立マガジン	製品・運搬容器	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	—/—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
317	加工設備本体	組立施設	燃料集合体組立工程	燃料集合体組立設備	—	—	—	スケルトン組立装置	—	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
318	加工設備本体	組立施設	燃料集合体組立工程	燃料集合体組立設備	—	—	—	燃料集合体組立装置	機械装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
319	加工設備本体	組立施設	燃料集合体組立工程	燃料集合体洗浄設備	—	—	—	燃料集合体洗浄装置	機械装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
320	加工設備本体	組立施設	燃料集合体組立工程	燃料集合体検査設備	—	—	—	燃料集合体第1検査装置	機械装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
321	加工設備本体	組立施設	燃料集合体組立工程	燃料集合体検査設備	—	—	—	燃料集合体第2検査装置	機械装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
322	加工設備本体	組立施設	燃料集合体組立工程	燃料集合体検査設備	—	—	—	燃料集合体仮置台	機械装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
323	加工設備本体	組立施設	燃料集合体組立工程	燃料集合体検査設備	—	—	—	燃料集合体立会検査装置	機械装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
324	加工設備本体	組立施設	燃料集合体組立工程	燃料集合体組立工程搬送設備	—	—	—	組立クレーン	搬送装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
325	加工設備本体	組立施設	燃料集合体組立工程	燃料集合体組立工程搬送設備	—	—	—	リフタ	搬送装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
326	加工設備本体	組立施設	梱包出荷工程	梱包・出荷設備	—	—	—	貯蔵梱包クレーン	搬送装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
327	加工設備本体	組立施設	梱包出荷工程	梱包・出荷設備	—	—	—	燃料ホルダ取付装置	機械装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
328	加工設備本体	組立施設	梱包出荷工程	梱包・出荷設備	—	—	—	容器蓋取付装置	機械装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
329	加工設備本体	組立施設	梱包出荷工程	梱包・出荷設備	—	—	—	梱包天井クレーン	搬送装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
330	加工設備本体	組立施設	梱包出荷工程	梱包・出荷設備	—	—	—	容器移載装置	搬送装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
331	加工設備本体	組立施設	梱包出荷工程	梱包・出荷設備	—	—	—	保管室天井クレーン	搬送装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
332	加工設備本体	組立施設	梱包出荷工程	梱包・出荷設備	—	—	—	遮蔽扉（梱包・出荷設備）	遮蔽設備	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
333	核燃料物質の貯蔵施設	—	貯蔵容器一時保管設備	—	—	—	一時保管ピット	ラック/ピット/棚	燃料加工建屋	2-1	安重	—	B-3/—	—	—	—	—	—	—	—	<<△>>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
336	核燃料物質の貯蔵施設	—	原料MOX粉末缶一時保管設備	—	—	—	原料MOX粉末缶一時保管装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
337	核燃料物質の貯蔵施設	—	原料MOX粉末缶一時保管設備	—	—	—	原料MOX粉末缶一時保管装置	ラック/ピット/棚	燃料加工建屋	2-2	安重	—	B-1, B-2, B-3/—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
338	核燃料物質の貯蔵施設	—	原料MOX粉末缶一時保管設備	—	—	—	原料MOX粉末缶一時保管搬送装置	搬送装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—	—	○	○	—	<<○>>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
339	核燃料物質の貯蔵施設	—	ウラン貯蔵設備	—	—	—	ウラン貯蔵棚	ラック/ピット/棚	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
340	核燃料物質の貯蔵施設	—	ウラン貯蔵設備	—	—	—	ウラン粉末缶貯蔵容器	—	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	—/—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
341	核燃料物質の貯蔵施設	—	ウラン貯蔵設備	—	—	—	ウラン粉末缶入出庫装置	搬送装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
342	核燃料物質の貯蔵施設	—	ウラン貯蔵設備	—	—	—	収納パレット	—	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	—/—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
343	核燃料物質の貯蔵施設	—	ウラン貯蔵設備	—	—	—	容器（ウラン粉末缶）	—	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	—/—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
344	核燃料物質の貯蔵施設	—	粉末一時保管設備	—	—	—	粉末一時保管装置グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	<<△>>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
345	核燃料物質の貯蔵施設	—	粉末一時保管設備	—	—	—	粉末一時保管装置グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	<<△>>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
346	核燃料物質の貯蔵施設	—	粉末一時保管設備	—	—	—	粉末一時保管装置グローブボックス-3	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	<<△>>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
347	核燃料物質の貯蔵施設	—	粉末一時保管設備	—	—	—	粉末一時保管装置グローブボックス-4	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	<<△>>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
348	核燃料物質の貯蔵施設	—	粉末一時保管設備	—	—	—	粉末一時保管装置グローブボックス-5	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	<<△>>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
349	核燃料物質の貯蔵施設	—	粉末一時保管設備	—	—	—	粉末一時保管装置グローブボックス-6	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	<<△>>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
350	核燃料物質の貯蔵施設	—	粉末一時保管設備	—	—	—	粉末一時保管装置1	ラック/ピット/棚	燃料加工建屋	2-1	安重	—	B-1, B-2, B-3/—	—	—	—	—	—	—	—	<<△>>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
351	核燃料物質の貯蔵施設	—	粉末一時保管設備	—	—	—	粉末一時保管装置2	ラック/ピット/棚	燃料加工建屋	2-1	安重	—	B-1, B-2, B-3/—	—	—	—	—	—	—	—	<<△>>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
352	核燃料物質の貯蔵施設	—	粉末一時保管設備	—	—	—	粉末一時保管装置3	ラック/ピット/棚	燃料加工建屋	2-1	安重	—	B-1, B-2, B-3/—	—	—	—	—	—	—	—	<<△>>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
353	核燃料物質の貯蔵施設	—	粉末一時保管設備	—	—	—	粉末一時保管装置4	ラック/ピット/棚	燃料加工建屋	2-1	安重	—	B-1, B-2, B-3/—	—	—	—	—	—	—	—	<<△>>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
354	核燃料物質の貯蔵施設	—	粉末一時保管設備	—	—	—	粉末一時保管装置5	ラック/ピット/棚	燃料加工建屋	2-1	安重	—	B-1, B-2, B-3/—	—	—	—	—	—	—	—	<<△>>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
355	核燃料物質の貯蔵施設	—	粉末一時保管設備	—	—	—	粉末一時保管装置6	ラック/ピット/棚	燃料加工建屋	2-1	安重	—	B-1, B-2, B-3/—	—	—	—	—	—	—	—	<<△>>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
356	核燃料物質の貯蔵施設	—	粉末一時保管設備	—	—	—	粉末一時保管装置7	ラック/ピット/棚	燃料加工建屋	2-1	安重	—	B-1, B-2, B-3/—	—	—	—	—	—	—	—	<<△>>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
357	核燃料物質の貯蔵施設	—	粉末一時保管設備	—	—	—	粉末一時保管装置8	ラック/ピット/棚	燃料加工建屋	2-1	安重	—	B-1, B-2, B-3/—	—	—	—	—	—	—	—	<<△>>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
358	核燃料物質の貯蔵施設	—	粉末一時保管設備	—	—	—	粉末一時保管装置9	ラック/ピット/棚	燃料加工建屋	2-1	安重	—	B-1, B-2, B-3/—	—	—	—	—	—	—	—	<<△>>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
359	核燃料物質の貯蔵施設	—	粉末一時保管設備	—	—	—	粉末一時保管装置10	ラック/ピット/棚	燃料加工建屋	2-1	安重	—	B-1, B-2, B-3/—	—	—	—	—	—	—	—	<<△>>	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分					機器	機種	設置場所	申請時期及び申請回次	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第三十条第２項	第三十条第３項	第三十一条第１項	第三十一条第２項	第三十二条第１項第一号（注１４）	第三十二条第１項第二号（注１４）	第三十三条第１項第一号	第三十三条第１項第二号	第三十四条第１項	第三十五条第１項	第三十六条第１項	第三十七条第１項	第三十七条第２項	第三十八条第１項第一号	第三十八条第１項第二号	第三十八条第１項	第三十九条第１項
304	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	—	乾燥ボート搬送装置グローブボックス-6	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
305	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	—	乾燥ボート搬送装置グローブボックス-7	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
306	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	—	乾燥ボート搬送装置グローブボックス-8	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
307	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	—	乾燥ボート搬送装置グローブボックス-9	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
308	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	—	乾燥ボート搬送装置グローブボックス-10	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
309	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	—	乾燥ボート搬送装置グローブボックス-11	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
310	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	—	乾燥ボート搬送装置グローブボックス-12	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
311	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	—	乾燥ボート搬送装置グローブボックス-13	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
312	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	—	乾燥ボート搬送装置グローブボックス-14	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
313	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	—	乾燥ボート搬送装置	搬送装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
314	加工設備本体	被覆施設	燃料棒加工工程	燃料棒加工工程搬送設備	—	—	—	燃料棒搬送装置	搬送装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B, B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
315	加工設備本体	組立施設	燃料集合体組立工程	燃料集合体組立設備	—	—	—	マガジン編成装置	機械装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
316	加工設備本体	組立施設	燃料集合体組立工程	燃料集合体組立設備	—	—	—	組立マガジン	製品・運搬容器	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	—/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
317	加工設備本体	組立施設	燃料集合体組立工程	燃料集合体組立設備	—	—	—	スケルトン組立装置	—	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
318	加工設備本体	組立施設	燃料集合体組立工程	燃料集合体組立設備	—	—	—	燃料集合体組立装置	機械装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
319	加工設備本体	組立施設	燃料集合体組立工程	燃料集合体洗浄設備	—	—	—	燃料集合体洗浄装置	機械装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
320	加工設備本体	組立施設	燃料集合体組立工程	燃料集合体検査設備	—	—	—	燃料集合体第1検査装置	機械装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
321	加工設備本体	組立施設	燃料集合体組立工程	燃料集合体検査設備	—	—	—	燃料集合体第2検査装置	機械装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
322	加工設備本体	組立施設	燃料集合体組立工程	燃料集合体検査設備	—	—	—	燃料集合体仮置台	機械装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
323	加工設備本体	組立施設	燃料集合体組立工程	燃料集合体検査設備	—	—	—	燃料集合体立会検査装置	機械装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
324	加工設備本体	組立施設	燃料集合体組立工程	燃料集合体組立工程搬送設備	—	—	—	組立クレーン	搬送装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
325	加工設備本体	組立施設	燃料集合体組立工程	燃料集合体組立工程搬送設備	—	—	—	リフタ	搬送装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
326	加工設備本体	組立施設	梱包出荷工程	梱包・出荷設備	—	—	—	貯蔵梱包クレーン	搬送装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
327	加工設備本体	組立施設	梱包出荷工程	梱包・出荷設備	—	—	—	燃料ホルダ取付装置	機械装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
328	加工設備本体	組立施設	梱包出荷工程	梱包・出荷設備	—	—	—	容器蓋取付装置	機械装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
329	加工設備本体	組立施設	梱包出荷工程	梱包・出荷設備	—	—	—	梱包天井クレーン	搬送装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
330	加工設備本体	組立施設	梱包出荷工程	梱包・出荷設備	—	—	—	容器移載装置	搬送装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
331	加工設備本体	組立施設	梱包出荷工程	梱包・出荷設備	—	—	—	保管室天井クレーン	搬送装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
332	加工設備本体	組立施設	梱包出荷工程	梱包・出荷設備	—	—	—	遮蔽扉（梱包・出荷設備）	遮蔽設備	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
333	核燃料物質の貯蔵施設	—	貯蔵容器一時保管設備	—	—	—	—	一時保管ピット	ラック/ピット/棚	燃料加工建屋	2-1	安重	—	B-3/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
336	核燃料物質の貯蔵施設	—	原料MOX粉末缶一時保管設備	—	—	—	—	原料MOX粉末缶一時保管装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
337	核燃料物質の貯蔵施設	—	原料MOX粉末缶一時保管設備	—	—	—	—	原料MOX粉末缶一時保管装置	ラック/ピット/棚	燃料加工建屋	2-2	安重	—	B-1, B-2, B-3/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
338	核燃料物質の貯蔵施設	—	原料MOX粉末缶一時保管設備	—	—	—	—	原料MOX粉末缶一時保管搬送装置	搬送装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
339	核燃料物質の貯蔵施設	—	ウラン貯蔵設備	—	—	—	—	ウラン貯蔵棚	ラック/ピット/棚	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
340	核燃料物質の貯蔵施設	—	ウラン貯蔵設備	—	—	—	—	ウラン粉末缶貯蔵容器	—	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	—/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
341	核燃料物質の貯蔵施設	—	ウラン貯蔵設備	—	—	—	—	ウラン粉末缶入出庫装置	搬送装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
342	核燃料物質の貯蔵施設	—	ウラン貯蔵設備	—	—	—	—	収納パレット	—	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	—/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
343	核燃料物質の貯蔵施設	—	ウラン貯蔵設備	—	—	—	—	容器(ウラン粉末缶)	—	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	—/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
344	核燃料物質の貯蔵施設	—	粉末一時保管設備	—	—	—	—	粉末一時保管装置グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
345	核燃料物質の貯蔵施設	—	粉末一時保管設備	—	—	—	—	粉末一時保管装置グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
346	核燃料物質の貯蔵施設	—	粉末一時保管設備	—	—	—	—	粉末一時保管装置グローブボックス-3	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
347	核燃料物質の貯蔵施設	—	粉末一時保管設備	—	—	—	—	粉末一時保管装置グローブボックス-4	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
348	核燃料物質の貯蔵施設	—	粉末一時保管設備	—	—	—	—	粉末一時保管装置グローブボックス-5	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
349	核燃料物質の貯蔵施設	—	粉末一時保管設備	—	—	—	—	粉末一時保管装置グローブボックス-6	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
350	核燃料物質の貯蔵施設	—	粉末一時保管設備	—	—	—	—	粉末一時保管装置1	ラック/ピット/棚	燃料加工建屋	2-1	安重	—	B-1, B-2, B-3/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
351	核燃料物質の貯蔵施設	—	粉末一時保管設備	—	—	—	—	粉末一時保管装置2	ラック/ピット/棚	燃料加工建屋	2-1	安重	—	B-1, B-2, B-3/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
352	核燃料物質の貯蔵施設	—	粉末一時保管設備	—	—	—	—	粉末一時保管装置3	ラック/ピット/棚	燃料加工建屋	2-1	安重	—	B-1, B-2, B-3/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
353	核燃料物質の貯蔵施設	—	粉末一時保管設備	—	—	—	—	粉末一時保管装置4	ラック/ピット/棚	燃料加工建屋	2-1	安重	—	B-1, B-2, B-3/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
354	核燃料物質の貯蔵施設	—	粉末一時保管設備	—	—	—	—	粉末一時保管装置5	ラック/ピット/棚	燃料加工建屋	2-1	安重	—	B-1, B-2, B-3/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
355	核燃料物質の貯蔵施設	—	粉末一時保管設備	—	—	—	—	粉末一時保管装置6	ラック/ピット/棚	燃料加工建屋	2-1	安重	—	B-1, B-2, B-3/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
356	核燃料物質の貯蔵施設	—	粉末一時保管設備	—	—	—	—	粉末一時保管装置7	ラック/ピット/棚	燃料加工建屋	2-1	安重	—	B-1, B-2, B-3/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
357	核燃料物質の貯蔵施設	—	粉末一時保管設備	—	—	—	—	粉末一時保管装置8	ラック/ピット/棚	燃料加工建屋	2-1	安重	—	B-1, B-2, B-3/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
358	核燃料物質の貯蔵施設	—	粉末一時保管設備	—	—	—	—	粉末一時保管装置9	ラック/ピット/棚	燃料加工建屋	2-1	安重	—	B-1, B-2, B-3/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
359	核燃料物質の貯蔵施設	—	粉末一時保管設備	—	—	—	—	粉末一時保管装置10	ラック/ピット/棚	燃料加工建屋	2-1	安重	—	B-1, B-2, B-3/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分					機器	機種	設置場所	申請時期及び申請回次	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第四条第１項	第四条第２項	第四条第３項	第五条第１項（注１）項	第六条第１項	第六条第２項	第六条第３項	第七条第１項（注２）項	第七条第１項（注３）項	第八条第１項（注３）項	第八条第２項（注３）項	第八条第３項（注３）	第九条第１項	第十条第１項第一号	第十条第１項第二号	第十条第１項第三号	第十条第１項第四号	第十条第１項第五号	第十条第１項第六号	第十条第１項第七号	第十一条第１項	第十一条第２項	第十一条第３項	第十一条第４項	第十一条第５項	第十一条第６項	第十一条第７項	第十二条第１項	第十三条第１項	第十四条第１項	第十四条第２項	第十四条第３項	第十四条第４項
360	核燃料物質の貯蔵施設	—	粉末一時保管設備	—	—	—	—	粉末一時保管装置11	ラック/ビット/棚	燃料加工建屋	2-1	安重	—	B-1，B-2，B-3/—	—	—	—	△	△	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	《《○》》							—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
361	核燃料物質の貯蔵施設	—	粉末一時保管設備	—	—	—	—	粉末一時保管装置12	ラック/ビット/棚	燃料加工建屋	2-1	安重	—	B-1，B-2，B-3/—	—	—	—	△	△	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	《《○》》							—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
362	核燃料物質の貯蔵施設	—	粉末一時保管設備	—	—	—	—	粉末一時保管搬送装置	搬送装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	△	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	《《○》》							—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
363	核燃料物質の貯蔵施設	—	粉末一時保管設備	—	—	—	—	容器(J60)	製品・運搬容器	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	—/—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
364	核燃料物質の貯蔵施設	—	粉末一時保管設備	—	—	—	—	容器(J85)	製品・運搬容器	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	—/—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
365	核燃料物質の貯蔵施設	—	粉末一時保管設備	—	—	—	—	容器(U85)	—	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	—/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
366	核燃料物質の貯蔵施設	—	粉末一時保管設備	—	—	—	—	容器(5缶バスケット)	製品・運搬容器	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	—/—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
367	核燃料物質の貯蔵施設	—	粉末一時保管設備	—	—	—	—	容器(1缶バスケット)	製品・運搬容器	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	—/—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
368	核燃料物質の貯蔵施設	—	粉末一時保管設備	—	—	—	—	容器(CS-RS保管ポット)	製品・運搬容器	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	—/—	主：粉末一時保管設備 従：スクラップ貯蔵設備	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
369	核燃料物質の貯蔵施設	—	粉末一時保管設備	—	—	—	—	容器(CS-RS回収ポット)	—	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	—/—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
370	核燃料物質の貯蔵施設	—	粉末一時保管設備	—	—	—	—	容器(先行試験ポット)	製品・運搬容器	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	—/—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
371	核燃料物質の貯蔵施設	—	ペレット一時保管設備	—	—	—	—	ペレット一時保管棚グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
372	核燃料物質の貯蔵施設	—	ペレット一時保管設備	—	—	—	—	ペレット一時保管棚グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
373	核燃料物質の貯蔵施設	—	ペレット一時保管設備	—	—	—	—	ペレット一時保管棚グローブボックス-3	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
374	核燃料物質の貯蔵施設	—	ペレット一時保管設備	—	—	—	—	ペレット一時保管棚-1	ラック/ビット/棚	燃料加工建屋	2-1	安重	—	B-1，B-2，B-3/—	—	—	—	△	△	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	《《○》》							—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
375	核燃料物質の貯蔵施設	—	ペレット一時保管設備	—	—	—	—	ペレット一時保管棚-2	ラック/ビット/棚	燃料加工建屋	2-1	安重	—	B-1，B-2，B-3/—	—	—	—	△	△	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	《《○》》							—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
376	核燃料物質の貯蔵施設	—	ペレット一時保管設備	—	—	—	—	ペレット一時保管棚-3	ラック/ビット/棚	燃料加工建屋	2-1	安重	—	B-1，B-2，B-3/—	—	—	—	△	△	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	《《○》》							—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
377	核燃料物質の貯蔵施設	—	ペレット一時保管設備	—	—	—	—	機結ポート入出庫装置-1	搬送装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	△	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	《《○》》							—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
378	核燃料物質の貯蔵施設	—	ペレット一時保管設備	—	—	—	—	機結ポート入出庫装置-2	搬送装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	△	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	《《○》》							—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
379	核燃料物質の貯蔵施設	—	ペレット一時保管設備	—	—	—	—	機結ポート受渡装置グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
380	核燃料物質の貯蔵施設	—	ペレット一時保管設備	—	—	—	—	機結ポート受渡装置グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
381	核燃料物質の貯蔵施設	—	ペレット一時保管設備	—	—	—	—	機結ポート受渡装置グローブボックス-3	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
382	核燃料物質の貯蔵施設	—	ペレット一時保管設備	—	—	—	—	機結ポート受渡装置グローブボックス-4	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
383	核燃料物質の貯蔵施設	—	ペレット一時保管設備	—	—	—	—	機結ポート受渡装置-1	搬送装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	△	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	《《○》》							—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
384	核燃料物質の貯蔵施設	—	ペレット一時保管設備	—	—	—	—	機結ポート受渡装置-2	搬送装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	△	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	《《○》》							—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
385	核燃料物質の貯蔵施設	—	ペレット一時保管設備	—	—	—	—	機結ポート受渡装置-3	搬送装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	△	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	《《○》》							—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
386	核燃料物質の貯蔵施設	—	ペレット一時保管設備	—	—	—	—	機結ポート受渡装置-4	搬送装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	△	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	《《○》》							—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
387	核燃料物質の貯蔵施設	—	ペレット一時保管設備	—	—	—	—	機結ポート受渡装置-5	搬送装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	△	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	《《○》》							—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
388	核燃料物質の貯蔵施設	—	ペレット一時保管設備	—	—	—	—	機結ポート受渡装置-6	搬送装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	△	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	《《○》》							—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
389	核燃料物質の貯蔵施設	—	ペレット一時保管設備	—	—	—	—	機結ポート受渡装置-7	搬送装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	△	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	《《○》》							—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
390	核燃料物質の貯蔵施設	—	ペレット一時保管設備	—	—	—	—	機結ポート受渡装置-8	搬送装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	△	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	《《○》》							—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
391	核燃料物質の貯蔵施設	—	ペレット一時保管設備	—	—	—	—	収納パレット-1	製品・運搬容器	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	—/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
392	核燃料物質の貯蔵施設	—	ペレット一時保管設備	—	—	—	—	収納パレット-2	製品・運搬容器	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	—/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
393	核燃料物質の貯蔵施設	—	ペレット一時保管設備	—	—	—	—	容器(機結ポート)	製品・運搬容器	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	—/—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
394	核燃料物質の貯蔵施設	—	ペレット一時保管設備	—	—	—	—	容器(先行試験機結ポート)	製品・運搬容器	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	—/—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
395	核燃料物質の貯蔵施設	—	ペレット一時保管設備	—	—	—	—	容器(スクラップ機結ポート)	製品・運搬容器	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	—/—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
396	核燃料物質の貯蔵施設	—	ペレット一時保管設備	—	—	—	—	容器(規格外ペレット保管容器)	製品・運搬容器	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	—/—	主：スクラップ貯蔵設備 従：ペレット一時保管設備	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
397	核燃料物質の貯蔵施設	—	ペレット一時保管設備	—	—	—	—	遮蔽扉（ペレット一時保管設備）	遮蔽設備	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
398	核燃料物質の貯蔵施設	—	スクラップ貯蔵設備	—	—	—	—	スクラップ貯蔵棚グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
399	核燃料物質の貯蔵施設	—	スクラップ貯蔵設備	—	—	—	—	スクラップ貯蔵棚グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
400	核燃料物質の貯蔵施設	—	スクラップ貯蔵設備	—	—	—	—	スクラップ貯蔵棚グローブボックス-3	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
401	核燃料物質の貯蔵施設	—	スクラップ貯蔵設備	—	—	—	—	スクラップ貯蔵棚グローブボックス-4	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
402	核燃料物質の貯蔵施設	—	スクラップ貯蔵設備	—	—	—	—	スクラップ貯蔵棚グローブボックス-5	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
403	核燃料物質の貯蔵施設	—	スクラップ貯蔵設備	—	—	—	—	スクラップ貯蔵棚-1	ラック/ビット/棚	燃料加工建屋	2-1	安重	—	B-1，B-2，B-3/—	—	—	—	△	△	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	《《○》》							—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
404	核燃料物質の貯蔵施設	—	スクラップ貯蔵設備	—	—	—	—	スクラップ貯蔵棚-2	ラック/ビット/棚	燃料加工建屋	2-1	安重	—	B-1，B-2，B-3/—	—	—	—	△	△	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	《《○》》							—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
405	核燃料物質の貯蔵施設	—	スクラップ貯蔵設備	—	—	—	—	スクラップ貯蔵棚-3	ラック/ビット/棚	燃料加工建屋	2-1	安重	—	B-1，B-2，B-3/—	—	—	—	△	△	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	《《○》》							—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
406	核燃料物質の貯蔵施設	—	スクラップ貯蔵設備	—	—	—	—	スクラップ貯蔵棚-4	ラック/ビット/棚	燃料加工建屋	2-1	安重	—	B-1，B-2，B-3/—	—	—	—	△	△	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	《《○》》							—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
407	核燃料物質の貯蔵施設	—	スクラップ貯蔵設備	—	—	—	—	スクラップ貯蔵棚-5	ラック/ビット/棚	燃料加工建屋	2-1	安重	—	B-1，B-2，B-3/—	—	—	—	△	△	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	《《○》》							—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
408	核燃料物質の貯蔵施設	—	スクラップ貯蔵設備	—	—	—	—	スクラップ保管容器入出庫装置	搬送装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	△	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	《《○》》							—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
409	核燃料物質の貯蔵施設	—	スクラップ貯蔵設備	—	—	—	—	スクラップ保管容器受渡装置グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
410	核燃料物質の貯蔵施設	—	スクラップ貯蔵設備	—	—	—	—	スクラップ保管容器受渡装置グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分				機器	機種	設置場所	申請時期及び申請回次	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第十五条第１項	第十五条第２項	第十六条第１項第一号	第十六条第１項第二号	第十七条第１項	第十八条第１項	第十八条第２項	第十九条第１項第一号	第十九条第１項第二号	第十九条第１項第三号	第二十条第１項第一号	第二十条第１項第二号	第二十条第１項第三号	第二十条第１項第四号	第二十条第１項第五号	第二十一条第１項	第二十一条第１項	第二十二条第２項	第二十三条第１項第一号	第二十三条第１項第二号	第二十三条第１項第三号	第二十四条第１項	第二十四条第２項	第二十五条第１項	第二十五条第２項	第二十六条（注１）	第二十七条第１項第一号	第二十七条第１項第二号	第二十七条第２項	第二十八条（注２）第１項	第二十九条第１項	第二十九条第２項	第二十九条第３項	第三十条第１項
360	核燃料物質の貯蔵施設	—	粉末一時保管設備	—	—	—	—	粉末一時保管装置11	ラック/ビット/棚	燃料加工建屋	2-1	安重	—	B-1，B-2，B-3/—	—	—	—	—	《〈△〉》	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
361	核燃料物質の貯蔵施設	—	粉末一時保管設備	—	—	—	—	粉末一時保管装置12	ラック/ビット/棚	燃料加工建屋	2-1	安重	—	B-1，B-2，B-3/—	—	—	—	—	《〈△〉》	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
362	核燃料物質の貯蔵施設	—	粉末一時保管設備	—	—	—	—	粉末一時保管搬送装置	搬送装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	△	△	《〈△〉》	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
363	核燃料物質の貯蔵施設	—	粉末一時保管設備	—	—	—	—	容器(J60)	製品・運搬容器	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	—/—	—	—	—	—	—	《〈△〉》	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
364	核燃料物質の貯蔵施設	—	粉末一時保管設備	—	—	—	—	容器(J85)	製品・運搬容器	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	—/—	—	—	—	—	—	《〈△〉》	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
365	核燃料物質の貯蔵施設	—	粉末一時保管設備	—	—	—	—	容器(U85)	—	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	—/—	—	—	—	—	—	《〈○〉》	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
366	核燃料物質の貯蔵施設	—	粉末一時保管設備	—	—	—	—	容器(5缶バスケット)	製品・運搬容器	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	—/—	—	—	—	—	—	《〈△〉》	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
367	核燃料物質の貯蔵施設	—	粉末一時保管設備	—	—	—	—	容器(1缶バスケット)	製品・運搬容器	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	—/—	—	—	—	—	—	《〈△〉》	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
368	核燃料物質の貯蔵施設	—	粉末一時保管設備	—	—	—	—	容器(CS-RS保管ポット)	製品・運搬容器	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	—/—	主：粉末一時保管設備 従：スクラップ貯蔵設備	—	—	—	—	《〈△〉》	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
369	核燃料物質の貯蔵施設	—	粉末一時保管設備	—	—	—	—	容器(CS-RS回収ポット)	—	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	—/—	—	—	—	—	—	《〈○〉》	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
370	核燃料物質の貯蔵施設	—	粉末一時保管設備	—	—	—	—	容器(先行試験ポット)	製品・運搬容器	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	—/—	—	—	—	—	—	《〈○〉》	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
371	核燃料物質の貯蔵施設	—	ペレット一時保管設備	—	—	—	—	ペレット一時保管棚グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	《〈△〉》	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
372	核燃料物質の貯蔵施設	—	ペレット一時保管設備	—	—	—	—	ペレット一時保管棚グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	《〈△〉》	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
373	核燃料物質の貯蔵施設	—	ペレット一時保管設備	—	—	—	—	ペレット一時保管棚グローブボックス-3	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	《〈△〉》	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
374	核燃料物質の貯蔵施設	—	ペレット一時保管設備	—	—	—	—	ペレット一時保管棚-1	ラック/ビット/棚	燃料加工建屋	2-1	安重	—	B-1，B-2，B-3/—	—	—	—	—	—	《〈△〉》	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
375	核燃料物質の貯蔵施設	—	ペレット一時保管設備	—	—	—	—	ペレット一時保管棚-2	ラック/ビット/棚	燃料加工建屋	2-1	安重	—	B-1，B-2，B-3/—	—	—	—	—	—	《〈△〉》	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
376	核燃料物質の貯蔵施設	—	ペレット一時保管設備	—	—	—	—	ペレット一時保管棚-3	ラック/ビット/棚	燃料加工建屋	2-1	安重	—	B-1，B-2，B-3/—	—	—	—	—	—	《〈△〉》	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
377	核燃料物質の貯蔵施設	—	ペレット一時保管設備	—	—	—	—	焼結ボート入出庫装置-1	搬送装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	△	△	《〈△〉》	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
378	核燃料物質の貯蔵施設	—	ペレット一時保管設備	—	—	—	—	焼結ボート入出庫装置-2	搬送装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	△	△	《〈△〉》	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
379	核燃料物質の貯蔵施設	—	ペレット一時保管設備	—	—	—	—	焼結ボート受渡装置グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	《〈△〉》	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
380	核燃料物質の貯蔵施設	—	ペレット一時保管設備	—	—	—	—	焼結ボート受渡装置グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	《〈△〉》	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
381	核燃料物質の貯蔵施設	—	ペレット一時保管設備	—	—	—	—	焼結ボート受渡装置グローブボックス-3	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	《〈△〉》	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
382	核燃料物質の貯蔵施設	—	ペレット一時保管設備	—	—	—	—	焼結ボート受渡装置グローブボックス-4	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	《〈△〉》	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
383	核燃料物質の貯蔵施設	—	ペレット一時保管設備	—	—	—	—	焼結ボート受渡装置-1	搬送装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	△	△	《〈△〉》	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
384	核燃料物質の貯蔵施設	—	ペレット一時保管設備	—	—	—	—	焼結ボート受渡装置-2	搬送装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	△	△	《〈△〉》	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
385	核燃料物質の貯蔵施設	—	ペレット一時保管設備	—	—	—	—	焼結ボート受渡装置-3	搬送装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	△	△	《〈△〉》	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
386	核燃料物質の貯蔵施設	—	ペレット一時保管設備	—	—	—	—	焼結ボート受渡装置-4	搬送装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	△	△	《〈△〉》	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
387	核燃料物質の貯蔵施設	—	ペレット一時保管設備	—	—	—	—	焼結ボート受渡装置-5	搬送装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	△	△	《〈△〉》	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
388	核燃料物質の貯蔵施設	—	ペレット一時保管設備	—	—	—	—	焼結ボート受渡装置-6	搬送装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	△	△	《〈△〉》	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
389	核燃料物質の貯蔵施設	—	ペレット一時保管設備	—	—	—	—	焼結ボート受渡装置-7	搬送装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	△	△	《〈△〉》	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
390	核燃料物質の貯蔵施設	—	ペレット一時保管設備	—	—	—	—	焼結ボート受渡装置-8	搬送装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	△	△	《〈△〉》	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
391	核燃料物質の貯蔵施設	—	ペレット一時保管設備	—	—	—	—	収納パレット-1	製品・運搬容器	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	—/—	—	—	—	—	—	《〈△〉》	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
392	核燃料物質の貯蔵施設	—	ペレット一時保管設備	—	—	—	—	収納パレット-2	製品・運搬容器	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	—/—	—	—	—	—	—	《〈△〉》	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
393	核燃料物質の貯蔵施設	—	ペレット一時保管設備	—	—	—	—	容器(焼結ポート)	製品・運搬容器	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	—/—	—	—	—	—	—	《〈△〉》	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
394	核燃料物質の貯蔵施設	—	ペレット一時保管設備	—	—	—	—	容器(先行試験焼結ポート)	製品・運搬容器	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	—/—	—	—	—	—	—	《〈△〉》	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
395	核燃料物質の貯蔵施設	—	ペレット一時保管設備	—	—	—	—	容器(スクラップ焼結ポート)	製品・運搬容器	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	—/—	—	—	—	—	—	《〈△〉》	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
396	核燃料物質の貯蔵施設	—	ペレット一時保管設備	—	—	—	—	容器(規格外ペレット保管容器)	製品・運搬容器	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	—/—	主：スクラップ貯蔵設備 従：ペレット一時保管設備	—	—	—	—	《〈△〉》	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
397	核燃料物質の貯蔵施設	—	ペレット一時保管設備	—	—	—	—	遮蔽扉（ペレット一時保管設備）	遮蔽設備	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
398	核燃料物質の貯蔵施設	—	スクラップ貯蔵設備	—	—	—	—	スクラップ貯蔵棚グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	《〈△〉》	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
399	核燃料物質の貯蔵施設	—	スクラップ貯蔵設備	—	—	—	—	スクラップ貯蔵棚グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	《〈△〉》	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
400	核燃料物質の貯蔵施設	—	スクラップ貯蔵設備	—	—	—	—	スクラップ貯蔵棚グローブボックス-3	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	《〈△〉》	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
401	核燃料物質の貯蔵施設	—	スクラップ貯蔵設備	—	—	—	—	スクラップ貯蔵棚グローブボックス-4	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	《〈△〉》	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
402	核燃料物質の貯蔵施設	—	スクラップ貯蔵設備	—	—	—	—	スクラップ貯蔵棚グローブボックス-5	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	《〈△〉》	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
403	核燃料物質の貯蔵施設	—	スクラップ貯蔵設備	—	—	—	—	スクラップ貯蔵棚-1	ラック/ビット/棚	燃料加工建屋	2-1	安重	—	B-1，B-2，B-3/—	—	—	—	—	—	《〈△〉》	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
404	核燃料物質の貯蔵施設	—	スクラップ貯蔵設備	—	—	—	—	スクラップ貯蔵棚-2	ラック/ビット/棚	燃料加工建屋	2-1	安重	—	B-1，B-2，B-3/—	—	—	—	—	—	《〈△〉》	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
405	核燃料物質の貯蔵施設	—	スクラップ貯蔵設備	—	—	—	—	スクラップ貯蔵棚-3	ラック/ビット/棚	燃料加工建屋	2-1	安重	—	B-1，B-2，B-3/—	—	—	—	—	—	《〈△〉》	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
406	核燃料物質の貯蔵施設	—	スクラップ貯蔵設備	—	—	—	—	スクラップ貯蔵棚-4	ラック/ビット/棚	燃料加工建屋	2-1	安重	—	B-1，B-2，B-3/—	—	—	—	—	—	《〈△〉》	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
407	核燃料物質の貯蔵施設	—	スクラップ貯蔵設備	—	—	—	—	スクラップ貯蔵棚-5	ラック/ビット/棚	燃料加工建屋	2-1	安重	—	B-1，B-2，B-3/—	—	—	—	—	—	《〈△〉》	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
408	核燃料物質の貯蔵施設	—	スクラップ貯蔵設備	—	—	—	—	スクラップ保管容器入出庫装置	搬送装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	△	△	《〈△〉》	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
409	核燃料物質の貯蔵施設	—	スクラップ貯蔵設備	—	—	—	—	スクラップ保管容器受渡装置グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	《〈△〉》	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
410	核燃料物質の貯蔵施設	—	スクラップ貯蔵設備	—	—	—	—	スクラップ保管容器受渡装置グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	《〈△〉》	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分					機器	機種	設置場所	申請時期及び申請回次	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第三十条第２項	第三十条第３項	第三十一条第１項	第三十一条第２項	第三十二条第１項第一号（注１４）	第三十二条第１項第二号（注１４）	第三十三条第１項第一号	第三十三条第１項第二号	第三十四条第１項	第三十五条第１項	第三十六条第１項	第三十七条第１項	第三十七条第２項	第三十八条第１項第一号	第三十八条第１項第二号	第三十八条第１項	第三十九条第１項
360	核燃料物質の貯蔵施設	—	粉末一時保管設備	—	—	—	—	粉末一時保管装置11	ラック/ビット/棚	燃料加工建屋	2-1	安重	—	B-1, B-2, B-3/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
361	核燃料物質の貯蔵施設	—	粉末一時保管設備	—	—	—	—	粉末一時保管装置12	ラック/ビット/棚	燃料加工建屋	2-1	安重	—	B-1, B-2, B-3/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
362	核燃料物質の貯蔵施設	—	粉末一時保管設備	—	—	—	—	粉末一時保管搬送装置	搬送装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
363	核燃料物質の貯蔵施設	—	粉末一時保管設備	—	—	—	—	容器(J60)	製品・運搬容器	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	—/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
364	核燃料物質の貯蔵施設	—	粉末一時保管設備	—	—	—	—	容器(J85)	製品・運搬容器	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	—/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
365	核燃料物質の貯蔵施設	—	粉末一時保管設備	—	—	—	—	容器(U85)	—	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	—/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
366	核燃料物質の貯蔵施設	—	粉末一時保管設備	—	—	—	—	容器(5缶バスケット)	製品・運搬容器	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	—/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
367	核燃料物質の貯蔵施設	—	粉末一時保管設備	—	—	—	—	容器(1缶バスケット)	製品・運搬容器	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	—/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
368	核燃料物質の貯蔵施設	—	粉末一時保管設備	—	—	—	—	容器(CS-RS保管ポット)	製品・運搬容器	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	—/—	主：粉末一時保管設備 従：スクラップ貯蔵設備	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
369	核燃料物質の貯蔵施設	—	粉末一時保管設備	—	—	—	—	容器(CS-RS回収ポット)	—	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	—/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
370	核燃料物質の貯蔵施設	—	粉末一時保管設備	—	—	—	—	容器(先行試験ポット)	製品・運搬容器	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	—/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
371	核燃料物質の貯蔵施設	—	ペレット一時保管設備	—	—	—	—	ペレット一時保管棚グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
372	核燃料物質の貯蔵施設	—	ペレット一時保管設備	—	—	—	—	ペレット一時保管棚グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
373	核燃料物質の貯蔵施設	—	ペレット一時保管設備	—	—	—	—	ペレット一時保管棚グローブボックス-3	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
374	核燃料物質の貯蔵施設	—	ペレット一時保管設備	—	—	—	—	ペレット一時保管棚-1	ラック/ビット/棚	燃料加工建屋	2-1	安重	—	B-1, B-2, B-3/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
375	核燃料物質の貯蔵施設	—	ペレット一時保管設備	—	—	—	—	ペレット一時保管棚-2	ラック/ビット/棚	燃料加工建屋	2-1	安重	—	B-1, B-2, B-3/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
376	核燃料物質の貯蔵施設	—	ペレット一時保管設備	—	—	—	—	ペレット一時保管棚-3	ラック/ビット/棚	燃料加工建屋	2-1	安重	—	B-1, B-2, B-3/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
377	核燃料物質の貯蔵施設	—	ペレット一時保管設備	—	—	—	—	焼結ボート入出庫装置-1	搬送装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
378	核燃料物質の貯蔵施設	—	ペレット一時保管設備	—	—	—	—	焼結ボート入出庫装置-2	搬送装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
379	核燃料物質の貯蔵施設	—	ペレット一時保管設備	—	—	—	—	焼結ボート受渡装置グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
380	核燃料物質の貯蔵施設	—	ペレット一時保管設備	—	—	—	—	焼結ボート受渡装置グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
381	核燃料物質の貯蔵施設	—	ペレット一時保管設備	—	—	—	—	焼結ボート受渡装置グローブボックス-3	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
382	核燃料物質の貯蔵施設	—	ペレット一時保管設備	—	—	—	—	焼結ボート受渡装置グローブボックス-4	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
383	核燃料物質の貯蔵施設	—	ペレット一時保管設備	—	—	—	—	焼結ボート受渡装置-1	搬送装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
384	核燃料物質の貯蔵施設	—	ペレット一時保管設備	—	—	—	—	焼結ボート受渡装置-2	搬送装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
385	核燃料物質の貯蔵施設	—	ペレット一時保管設備	—	—	—	—	焼結ボート受渡装置-3	搬送装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
386	核燃料物質の貯蔵施設	—	ペレット一時保管設備	—	—	—	—	焼結ボート受渡装置-4	搬送装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
387	核燃料物質の貯蔵施設	—	ペレット一時保管設備	—	—	—	—	焼結ボート受渡装置-5	搬送装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
388	核燃料物質の貯蔵施設	—	ペレット一時保管設備	—	—	—	—	焼結ボート受渡装置-6	搬送装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
389	核燃料物質の貯蔵施設	—	ペレット一時保管設備	—	—	—	—	焼結ボート受渡装置-7	搬送装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
390	核燃料物質の貯蔵施設	—	ペレット一時保管設備	—	—	—	—	焼結ボート受渡装置-8	搬送装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
391	核燃料物質の貯蔵施設	—	ペレット一時保管設備	—	—	—	—	収納パレット-1	製品・運搬容器	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	—/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
392	核燃料物質の貯蔵施設	—	ペレット一時保管設備	—	—	—	—	収納パレット-2	製品・運搬容器	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	—/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
393	核燃料物質の貯蔵施設	—	ペレット一時保管設備	—	—	—	—	容器(焼結ボート)	製品・運搬容器	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	—/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
394	核燃料物質の貯蔵施設	—	ペレット一時保管設備	—	—	—	—	容器(先行試験焼結ボート)	製品・運搬容器	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	—/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
395	核燃料物質の貯蔵施設	—	ペレット一時保管設備	—	—	—	—	容器(スクラップ焼結ボート)	製品・運搬容器	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	—/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
396	核燃料物質の貯蔵施設	—	ペレット一時保管設備	—	—	—	—	容器(規格外ペレット保管容器)	製品・運搬容器	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	—/—	主：スクラップ貯蔵設備 従：ペレット一時保管設備	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
397	核燃料物質の貯蔵施設	—	ペレット一時保管設備	—	—	—	—	遮蔽扉（ペレット一時保管設備）	遮蔽設備	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
398	核燃料物質の貯蔵施設	—	スクラップ貯蔵設備	—	—	—	—	スクラップ貯蔵棚グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
399	核燃料物質の貯蔵施設	—	スクラップ貯蔵設備	—	—	—	—	スクラップ貯蔵棚グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
400	核燃料物質の貯蔵施設	—	スクラップ貯蔵設備	—	—	—	—	スクラップ貯蔵棚グローブボックス-3	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
401	核燃料物質の貯蔵施設	—	スクラップ貯蔵設備	—	—	—	—	スクラップ貯蔵棚グローブボックス-4	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
402	核燃料物質の貯蔵施設	—	スクラップ貯蔵設備	—	—	—	—	スクラップ貯蔵棚グローブボックス-5	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
403	核燃料物質の貯蔵施設	—	スクラップ貯蔵設備	—	—	—	—	スクラップ貯蔵棚-1	ラック/ビット/棚	燃料加工建屋	2-1	安重	—	B-1, B-2, B-3/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
404	核燃料物質の貯蔵施設	—	スクラップ貯蔵設備	—	—	—	—	スクラップ貯蔵棚-2	ラック/ビット/棚	燃料加工建屋	2-1	安重	—	B-1, B-2, B-3/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
405	核燃料物質の貯蔵施設	—	スクラップ貯蔵設備	—	—	—	—	スクラップ貯蔵棚-3	ラック/ビット/棚	燃料加工建屋	2-1	安重	—	B-1, B-2, B-3/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
406	核燃料物質の貯蔵施設	—	スクラップ貯蔵設備	—	—	—	—	スクラップ貯蔵棚-4	ラック/ビット/棚	燃料加工建屋	2-1	安重	—	B-1, B-2, B-3/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
407	核燃料物質の貯蔵施設	—	スクラップ貯蔵設備	—	—	—	—	スクラップ貯蔵棚-5	ラック/ビット/棚	燃料加工建屋	2-1	安重	—	B-1, B-2, B-3/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
408	核燃料物質の貯蔵施設	—	スクラップ貯蔵設備	—	—	—	—	スクラップ保管容器入出庫装置	搬送装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
409	核燃料物質の貯蔵施設	—	スクラップ貯蔵設備	—	—	—	—	スクラップ保管容器受渡装置グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
410	核燃料物質の貯蔵施設	—	スクラップ貯蔵設備	—	—	—	—	スクラップ保管容器受渡装置グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分					機器	機種	設置場所	申請時期及び申請回次	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考
411	核燃料物質の貯蔵施設	—	スクラップ貯蔵設備	—	—	—	—	スクラップ保管容器受渡装置-1	搬送装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—
412	核燃料物質の貯蔵施設	—	スクラップ貯蔵設備	—	—	—	—	スクラップ保管容器受渡装置-2	搬送装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—
413	核燃料物質の貯蔵施設	—	スクラップ貯蔵設備	—	—	—	—	収納パレット	製品・運搬容器	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	—/—	—	—	—
414	核燃料物質の貯蔵施設	—	スクラップ貯蔵設備	—	—	—	—	容器(パレット保管容器)	製品・運搬容器	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	—/—	主：製品パレット貯蔵設備 従：スクラップ貯蔵設備	—	—
415	核燃料物質の貯蔵施設	—	スクラップ貯蔵設備	—	—	—	—	容器(9缶バスケット)	製品・運搬容器	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	—/—	—	—	—
416	核燃料物質の貯蔵施設	—	スクラップ貯蔵設備	—	—	—	—	容器(規格外パレット保管容器)	製品・運搬容器	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	—/—	主：スクラップ貯蔵設備 従：パレット一時保管設備	—	—
417	核燃料物質の貯蔵施設	—	スクラップ貯蔵設備	—	—	—	—	容器(CS-RS保管ポット)	製品・運搬容器	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	—/—	主：粉末一時保管設備 従：スクラップ貯蔵設備	—	—
418	核燃料物質の貯蔵施設	—	製品パレット貯蔵設備	—	—	—	—	製品パレット貯蔵棚グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	安重	—	S/—	—	—	—
419	核燃料物質の貯蔵施設	—	製品パレット貯蔵設備	—	—	—	—	製品パレット貯蔵棚グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	安重	—	S/—	—	—	—
420	核燃料物質の貯蔵施設	—	製品パレット貯蔵設備	—	—	—	—	製品パレット貯蔵棚グローブボックス-3	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	安重	—	S/—	—	—	—
421	核燃料物質の貯蔵施設	—	製品パレット貯蔵設備	—	—	—	—	製品パレット貯蔵棚グローブボックス-4	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	安重	—	S/—	—	—	—
422	核燃料物質の貯蔵施設	—	製品パレット貯蔵設備	—	—	—	—	製品パレット貯蔵棚グローブボックス-5	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	安重	—	S/—	—	—	—
423	核燃料物質の貯蔵施設	—	製品パレット貯蔵設備	—	—	—	—	製品パレット貯蔵棚-1	ラック/ピット/棚	燃料加工建屋	2-1	安重	—	B-1, B-2, B-3/—	—	—	—
424	核燃料物質の貯蔵施設	—	製品パレット貯蔵設備	—	—	—	—	製品パレット貯蔵棚-2	ラック/ピット/棚	燃料加工建屋	2-1	安重	—	B-1, B-2, B-3/—	—	—	—
425	核燃料物質の貯蔵施設	—	製品パレット貯蔵設備	—	—	—	—	製品パレット貯蔵棚-3	ラック/ピット/棚	燃料加工建屋	2-1	安重	—	B-1, B-2, B-3/—	—	—	—
426	核燃料物質の貯蔵施設	—	製品パレット貯蔵設備	—	—	—	—	製品パレット貯蔵棚-4	ラック/ピット/棚	燃料加工建屋	2-1	安重	—	B-1, B-2, B-3/—	—	—	—
427	核燃料物質の貯蔵施設	—	製品パレット貯蔵設備	—	—	—	—	製品パレット貯蔵棚-5	ラック/ピット/棚	燃料加工建屋	2-1	安重	—	B-1, B-2, B-3/—	—	—	—
428	核燃料物質の貯蔵施設	—	製品パレット貯蔵設備	—	—	—	—	パレット保管容器入出庫装置	搬送装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—
429	核燃料物質の貯蔵施設	—	製品パレット貯蔵設備	—	—	—	—	パレット保管容器受渡装置グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	安重	—	S/—	—	—	—
430	核燃料物質の貯蔵施設	—	製品パレット貯蔵設備	—	—	—	—	パレット保管容器受渡装置グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	安重	—	S/—	—	—	—
431	核燃料物質の貯蔵施設	—	製品パレット貯蔵設備	—	—	—	—	パレット保管容器受渡装置-1	搬送装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—
432	核燃料物質の貯蔵施設	—	製品パレット貯蔵設備	—	—	—	—	パレット保管容器受渡装置-2	搬送装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—
433	核燃料物質の貯蔵施設	—	製品パレット貯蔵設備	—	—	—	—	収納パレット	製品・運搬容器	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	—/—	—	—	—
434	核燃料物質の貯蔵施設	—	製品パレット貯蔵設備	—	—	—	—	容器(パレット保管容器)	製品・運搬容器	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	—/—	主：製品パレット貯蔵設備 従：スクラップ貯蔵設備	—	—
435	核燃料物質の貯蔵施設	—	製品パレット貯蔵設備	—	—	—	—	容器(パレット保存試料保管容器)	製品・運搬容器	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	—/—	—	—	—
436	核燃料物質の貯蔵施設	—	燃料棒貯蔵設備	—	—	—	—	燃料棒貯蔵棚-1	ラック/ピット/棚	燃料加工建屋	2-1	安重	—	B, B-3/—	—	—	—
437	核燃料物質の貯蔵施設	—	燃料棒貯蔵設備	—	—	—	—	燃料棒貯蔵棚-2	ラック/ピット/棚	燃料加工建屋	2-1	安重	—	B, B-3/—	—	—	—
438	核燃料物質の貯蔵施設	—	燃料棒貯蔵設備	—	—	—	—	貯蔵マガジン入出庫装置	搬送装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—
439	核燃料物質の貯蔵施設	—	燃料棒貯蔵設備	—	—	—	—	ウラン燃料棒収容装置	搬送装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
440	核燃料物質の貯蔵施設	—	燃料棒貯蔵設備	—	—	—	—	遮蔽扉（燃料棒貯蔵設備）	遮蔽設備	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
441	核燃料物質の貯蔵施設	—	燃料集合体貯蔵設備	—	—	—	—	燃料集合体貯蔵チャンネル	ラック/ピット/棚	燃料加工建屋	2-2	安重	—	B-1, B-3/—	—	—	—
442	核燃料物質の貯蔵施設	—	燃料集合体貯蔵設備	—	—	—	—	遮蔽蓋（燃料集合体貯蔵設備）	遮蔽設備	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	—/—	—	—	—
443	核燃料物質の貯蔵施設	—	燃料集合体貯蔵設備	—	—	—	—	遮蔽蓋支持架台	遮蔽設備	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B/—	—	—	—
448	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	建屋排気設備	—	—	主配管（常設）（建屋排気系）	主配管	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
449	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	建屋排気設備	—	—	C1区域用建屋排気フィルタユニット	フィルタ	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
450	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	建屋排気設備	—	—	C2区域用建屋排気フィルタユニット	フィルタ	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
451	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	建屋排気設備	—	—	建屋排風機	ファン	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
452	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	工程室排気設備	—	—	主配管（常設）（工程室排気系）	主配管	燃料加工建屋	2-2	安重/非安重	—	S/— C/—※	主：工程室排気設備 従：外部放出抑制設備 従：排気モニタリング設備 技術基準規則 第三章「重大事故等対象施設」の適合性は，外部放出抑制設備及び代替グローブボックス排気設備及び排気モニタリング設備にて示す。	—	※可搬型ダンパ出口風速計接続口分岐部から排気筒（燃料加工建屋境界）までの範囲は，基準地震動Ｓｓの1.2倍の地震力においても，経路が維持できる設計とする。
453	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	工程室排気設備	—	—	工程室排気フィルタユニット	フィルタ	燃料加工建屋	2-2	安重	—	S/—	主：工程室排気設備 従：外部放出抑制設備 技術基準規則 第三章「重大事故等対象施設」の適合性は，外部放出抑制設備にて示す。	—	—
454	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	工程室排気設備	—	—	工程室排風機	ファン	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—※	—	—	※基準地震動Ｓｓの1.2倍の地震力においても，経路が維持できる設計とする。

番号	第四条第1項	第四条第2項	第四条第3項	第五条第1項（注1）	第六条第1項	第六条第2項	第六条第3項	第七条第1項（注2）	第八条第1項（注3）	第八条第2項（注3）	第八条第3項（注3）	第九条第1項	第十条第1項第一号	第十条第1項第二号	第十条第1項第三号	第十条第1項第四号	第十条第1項第五号	第十条第1項第六号	第十条第1項第七号	第十一条第1項	第十一条第2項	第十一条第3項	第十一条第4項	第十一条第5項	第十一条第6項	第十一条第7項	第十二条第1項	第十三条第1項	第十四条第1項	第十四条第2項	第十四条第3項	第十四条第4項
411	△	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>							—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
412	△	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>							—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
413	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
414	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
415	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
416	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
417	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
418	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
419	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
420	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
421	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
422	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
423	△	△	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>							—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
424	△	△	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>							—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
425	△	△	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>							—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
426	△	△	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>							—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
427	△	△	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>							—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
428	△	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>							—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
429	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
430	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
431	△	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>							—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
432	△	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>							—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
433	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
434	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
435	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
436	△	△	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
437	△	△	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
438	△	△	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
439	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
440	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
441	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
442	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
443	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
448	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—
449	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>							—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
450	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>							—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
451	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	○	—	○	—	○	—	—	—	—	—	—
452	—	—	—	—	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	○	—	—	○	—	—	—	—	—
453	—	—	—	—	○	○	—	—	○	—	—	—	<<○>>							—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
454	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分					機器	機種	設置場所	申請時期及び申請回次	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考
411	核燃料物質の貯蔵施設	—	スクラップ貯蔵設備	—	—	—	—	スクラップ保管容器受渡装置-1	搬送装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—
412	核燃料物質の貯蔵施設	—	スクラップ貯蔵設備	—	—	—	—	スクラップ保管容器受渡装置-2	搬送装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—
413	核燃料物質の貯蔵施設	—	スクラップ貯蔵設備	—	—	—	—	収納パレット	製品・運搬容器	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	—/—	—	—	—
414	核燃料物質の貯蔵施設	—	スクラップ貯蔵設備	—	—	—	—	容器(パレット保管容器)	製品・運搬容器	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	—/—	主：製品ペレット貯蔵設備 従：スクラップ貯蔵設備	—	—
415	核燃料物質の貯蔵施設	—	スクラップ貯蔵設備	—	—	—	—	容器(9缶バスケット)	製品・運搬容器	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	—/—	—	—	—
416	核燃料物質の貯蔵施設	—	スクラップ貯蔵設備	—	—	—	—	容器(規格外ペレット保管容器)	製品・運搬容器	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	—/—	主：スクラップ貯蔵設備 従：ペレット一時保管設備	—	—
417	核燃料物質の貯蔵施設	—	スクラップ貯蔵設備	—	—	—	—	容器(CS-RS保管ポット)	製品・運搬容器	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	—/—	主：粉末一時保管設備 従：スクラップ貯蔵設備	—	—
418	核燃料物質の貯蔵施設	—	製品ペレット貯蔵設備	—	—	—	—	製品ペレット貯蔵棚グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	安重	—	S/—	—	—	—
419	核燃料物質の貯蔵施設	—	製品ペレット貯蔵設備	—	—	—	—	製品ペレット貯蔵棚グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	安重	—	S/—	—	—	—
420	核燃料物質の貯蔵施設	—	製品ペレット貯蔵設備	—	—	—	—	製品ペレット貯蔵棚グローブボックス-3	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	安重	—	S/—	—	—	—
421	核燃料物質の貯蔵施設	—	製品ペレット貯蔵設備	—	—	—	—	製品ペレット貯蔵棚グローブボックス-4	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	安重	—	S/—	—	—	—
422	核燃料物質の貯蔵施設	—	製品ペレット貯蔵設備	—	—	—	—	製品ペレット貯蔵棚グローブボックス-5	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	安重	—	S/—	—	—	—
423	核燃料物質の貯蔵施設	—	製品ペレット貯蔵設備	—	—	—	—	製品ペレット貯蔵棚-1	ラック/ピット/棚	燃料加工建屋	2-1	安重	—	B-1, B-2, B-3/—	—	—	—
424	核燃料物質の貯蔵施設	—	製品ペレット貯蔵設備	—	—	—	—	製品ペレット貯蔵棚-2	ラック/ピット/棚	燃料加工建屋	2-1	安重	—	B-1, B-2, B-3/—	—	—	—
425	核燃料物質の貯蔵施設	—	製品ペレット貯蔵設備	—	—	—	—	製品ペレット貯蔵棚-3	ラック/ピット/棚	燃料加工建屋	2-1	安重	—	B-1, B-2, B-3/—	—	—	—
426	核燃料物質の貯蔵施設	—	製品ペレット貯蔵設備	—	—	—	—	製品ペレット貯蔵棚-4	ラック/ピット/棚	燃料加工建屋	2-1	安重	—	B-1, B-2, B-3/—	—	—	—
427	核燃料物質の貯蔵施設	—	製品ペレット貯蔵設備	—	—	—	—	製品ペレット貯蔵棚-5	ラック/ピット/棚	燃料加工建屋	2-1	安重	—	B-1, B-2, B-3/—	—	—	—
428	核燃料物質の貯蔵施設	—	製品ペレット貯蔵設備	—	—	—	—	ペレット保管容器入出庫装置	搬送装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—
429	核燃料物質の貯蔵施設	—	製品ペレット貯蔵設備	—	—	—	—	ペレット保管容器受渡装置グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	安重	—	S/—	—	—	—
430	核燃料物質の貯蔵施設	—	製品ペレット貯蔵設備	—	—	—	—	ペレット保管容器受渡装置グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	安重	—	S/—	—	—	—
431	核燃料物質の貯蔵施設	—	製品ペレット貯蔵設備	—	—	—	—	ペレット保管容器受渡装置-1	搬送装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—
432	核燃料物質の貯蔵施設	—	製品ペレット貯蔵設備	—	—	—	—	ペレット保管容器受渡装置-2	搬送装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—
433	核燃料物質の貯蔵施設	—	製品ペレット貯蔵設備	—	—	—	—	収納パレット	製品・運搬容器	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	—/—	—	—	—
434	核燃料物質の貯蔵施設	—	製品ペレット貯蔵設備	—	—	—	—	容器(パレット保管容器)	製品・運搬容器	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	—/—	主：製品ペレット貯蔵設備 従：スクラップ貯蔵設備	—	—
435	核燃料物質の貯蔵施設	—	製品ペレット貯蔵設備	—	—	—	—	容器(パレット保存試料保管容器)	製品・運搬容器	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	—/—	—	—	—
436	核燃料物質の貯蔵施設	—	燃料棒貯蔵設備	—	—	—	—	燃料棒貯蔵棚-1	ラック/ピット/棚	燃料加工建屋	2-1	安重	—	B, B-3/—	—	—	—
437	核燃料物質の貯蔵施設	—	燃料棒貯蔵設備	—	—	—	—	燃料棒貯蔵棚-2	ラック/ピット/棚	燃料加工建屋	2-1	安重	—	B, B-3/—	—	—	—
438	核燃料物質の貯蔵施設	—	燃料棒貯蔵設備	—	—	—	—	貯蔵マガジン入出庫装置	搬送装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—
439	核燃料物質の貯蔵施設	—	燃料棒貯蔵設備	—	—	—	—	ウラン燃料棒収容装置	搬送装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
440	核燃料物質の貯蔵施設	—	燃料棒貯蔵設備	—	—	—	—	遮蔽扉（燃料棒貯蔵設備）	遮蔽設備	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
441	核燃料物質の貯蔵施設	—	燃料集合体貯蔵設備	—	—	—	—	燃料集合体貯蔵チャンネル	ラック/ピット/棚	燃料加工建屋	2-2	安重	—	B-1, B-3/—	—	—	—
442	核燃料物質の貯蔵施設	—	燃料集合体貯蔵設備	—	—	—	—	遮蔽蓋（燃料集合体貯蔵設備）	遮蔽設備	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	—/—	—	—	—
443	核燃料物質の貯蔵施設	—	燃料集合体貯蔵設備	—	—	—	—	遮蔽蓋支持架台	遮蔽設備	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B/—	—	—	—
448	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	建屋排気設備	—	—	主配管（常設）（建屋排気系）	主配管	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
449	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	建屋排気設備	—	—	C1区域用建屋排気フィルタユニット	フィルタ	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
450	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	建屋排気設備	—	—	C2区域用建屋排気フィルタユニット	フィルタ	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
451	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	建屋排気設備	—	—	建屋排風機	ファン	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
452	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	工程室排気設備	—	—	主配管（常設）（工程室排気系）	主配管	燃料加工建屋	2-2	安重/非安重	—	S/— C/—※	主：工程室排気設備 従：外部放出抑制設備 従：排気モニタリング設備 技術基準規則 第三章「重大事故等対象施設」の適合性は、外部放出抑制設備及び排気モニタリング設備にて示す。	—	※可搬型ダンパ（出口風速計接続口分岐部から排気筒（燃料加工建屋屋頂）までの範囲は、基準地震動Ｓｓの1.2倍の地震力においても、経路が維持できる設計とする。
453	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	工程室排気設備	—	—	工程室排気フィルタユニット	フィルタ	燃料加工建屋	2-2	安重	—	S/—	主：工程室排気設備 従：外部放出抑制設備 技術基準規則 第三章「重大事故等対象施設」の適合性は、外部放出抑制設備にて示す。	—	—
454	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	工程室排気設備	—	—	工程室排風機	ファン	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—※	—	—	※基準地震動Ｓｓの1.2倍の地震力においても、経路が維持できる設計とする。

第十五条第1項	第十五条第2項	第十六条第1項第一号	第十六条第1項第二号	第十七条第1項	第十八条第1項	第十八条第2項	第十九条第1項第一号	第十九条第1項第二号	第十九条第1項第三号	第二十条第1項第一号	第二十条第1項第二号	第二十条第1項第三号	第二十条第1項第四号	第二十条第1項第五号	第二十一条第1項	第二十二条第1項	第二十二条第2項	第二十三条第1項第一号	第二十三条第1項第二号	第二十三条第1項第三号	第二十四条第1項	第二十四条第2項	第二十五条第1項	第二十五条第2項	第二十六条第1項（注1）	第二十六条第1項（注2）	第二十七条第1項第一号	第二十七条第1項第二号	第二十七条第2項	第二十八条第1項（注2）	第二十九条第1項	第二十九条第2項	第二十九条第3項	第三十条第1項
—	—	△	△	‹‹△››	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	△	△	‹‹△››	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	‹‹△››	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	‹‹△››	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	‹‹△››	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	‹‹△››	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	‹‹△››	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	‹‹△››	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	‹‹△››	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	‹‹△››	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	△	△	‹‹△››	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	‹‹△››	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	△	△	‹‹△››	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	‹‹△››	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	‹‹△››	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	‹‹△››	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	△	△	‹‹△››	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	‹‹○››	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	‹‹○››	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	○	—	—	○	—	—	—	—	○	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	○	—	○	—	—	—	—	—	○	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—
○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	○	—	—	—	—	○	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	○	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分					機器	機種	設置場所	申請時期及び申請回次	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考
411	核燃料物質の貯蔵施設	—	スクラップ貯蔵設備	—	—	—	—	スクラップ保管容器受渡装置-1	搬送装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—
412	核燃料物質の貯蔵施設	—	スクラップ貯蔵設備	—	—	—	—	スクラップ保管容器受渡装置-2	搬送装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—
413	核燃料物質の貯蔵施設	—	スクラップ貯蔵設備	—	—	—	—	収納パレット	製品・運搬容器	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	—/—	—	—	—
414	核燃料物質の貯蔵施設	—	スクラップ貯蔵設備	—	—	—	—	容器（パレット保管容器）	製品・運搬容器	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	—/—	主：製品パレット貯蔵設備 従：スクラップ貯蔵設備	—	—
415	核燃料物質の貯蔵施設	—	スクラップ貯蔵設備	—	—	—	—	容器（9缶バスケット）	製品・運搬容器	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	—/—	—	—	—
416	核燃料物質の貯蔵施設	—	スクラップ貯蔵設備	—	—	—	—	容器（規格外パレット保管容器）	製品・運搬容器	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	—/—	主：スクラップ貯蔵設備 従：パレット一時保管設備	—	—
417	核燃料物質の貯蔵施設	—	スクラップ貯蔵設備	—	—	—	—	容器（CS-RS保管ポット）	製品・運搬容器	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	—/—	主：粉末一時保管設備 従：スクラップ貯蔵設備	—	—
418	核燃料物質の貯蔵施設	—	製品パレット貯蔵設備	—	—	—	—	製品パレット貯蔵棚グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	安重	—	S/—	—	—	—
419	核燃料物質の貯蔵施設	—	製品パレット貯蔵設備	—	—	—	—	製品パレット貯蔵棚グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	安重	—	S/—	—	—	—
420	核燃料物質の貯蔵施設	—	製品パレット貯蔵設備	—	—	—	—	製品パレット貯蔵棚グローブボックス-3	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	安重	—	S/—	—	—	—
421	核燃料物質の貯蔵施設	—	製品パレット貯蔵設備	—	—	—	—	製品パレット貯蔵棚グローブボックス-4	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	安重	—	S/—	—	—	—
422	核燃料物質の貯蔵施設	—	製品パレット貯蔵設備	—	—	—	—	製品パレット貯蔵棚グローブボックス-5	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	安重	—	S/—	—	—	—
423	核燃料物質の貯蔵施設	—	製品パレット貯蔵設備	—	—	—	—	製品パレット貯蔵棚-1	ラック/ピット/棚	燃料加工建屋	2-1	安重	—	B-1，B-2，B-3/—	—	—	—
424	核燃料物質の貯蔵施設	—	製品パレット貯蔵設備	—	—	—	—	製品パレット貯蔵棚-2	ラック/ピット/棚	燃料加工建屋	2-1	安重	—	B-1，B-2，B-3/—	—	—	—
425	核燃料物質の貯蔵施設	—	製品パレット貯蔵設備	—	—	—	—	製品パレット貯蔵棚-3	ラック/ピット/棚	燃料加工建屋	2-1	安重	—	B-1，B-2，B-3/—	—	—	—
426	核燃料物質の貯蔵施設	—	製品パレット貯蔵設備	—	—	—	—	製品パレット貯蔵棚-4	ラック/ピット/棚	燃料加工建屋	2-1	安重	—	B-1，B-2，B-3/—	—	—	—
427	核燃料物質の貯蔵施設	—	製品パレット貯蔵設備	—	—	—	—	製品パレット貯蔵棚-5	ラック/ピット/棚	燃料加工建屋	2-1	安重	—	B-1，B-2，B-3/—	—	—	—
428	核燃料物質の貯蔵施設	—	製品パレット貯蔵設備	—	—	—	—	パレット保管容器入出庫装置	搬送装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—
429	核燃料物質の貯蔵施設	—	製品パレット貯蔵設備	—	—	—	—	パレット保管容器受渡装置グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	安重	—	S/—	—	—	—
430	核燃料物質の貯蔵施設	—	製品パレット貯蔵設備	—	—	—	—	パレット保管容器受渡装置グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-1	安重	—	S/—	—	—	—
431	核燃料物質の貯蔵施設	—	製品パレット貯蔵設備	—	—	—	—	パレット保管容器受渡装置-1	搬送装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—
432	核燃料物質の貯蔵施設	—	製品パレット貯蔵設備	—	—	—	—	パレット保管容器受渡装置-2	搬送装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—
433	核燃料物質の貯蔵施設	—	製品パレット貯蔵設備	—	—	—	—	収納パレット	製品・運搬容器	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	—/—	—	—	—
434	核燃料物質の貯蔵施設	—	製品パレット貯蔵設備	—	—	—	—	容器（パレット保管容器）	製品・運搬容器	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	—/—	主：製品パレット貯蔵設備 従：スクラップ貯蔵設備	—	—
435	核燃料物質の貯蔵施設	—	製品パレット貯蔵設備	—	—	—	—	容器（パレット保存試料保管容器）	製品・運搬容器	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	—/—	—	—	—
436	核燃料物質の貯蔵施設	—	燃料棒貯蔵設備	—	—	—	—	燃料棒貯蔵棚-1	ラック/ピット/棚	燃料加工建屋	2-1	安重	—	B，B-3/—	—	—	—
437	核燃料物質の貯蔵施設	—	燃料棒貯蔵設備	—	—	—	—	燃料棒貯蔵棚-2	ラック/ピット/棚	燃料加工建屋	2-1	安重	—	B，B-3/—	—	—	—
438	核燃料物質の貯蔵施設	—	燃料棒貯蔵設備	—	—	—	—	貯蔵マガジン入出庫装置	搬送装置	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—
439	核燃料物質の貯蔵施設	—	燃料棒貯蔵設備	—	—	—	—	ウラン燃料棒収容装置	搬送装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
440	核燃料物質の貯蔵施設	—	燃料棒貯蔵設備	—	—	—	—	遮蔽扉（燃料棒貯蔵設備）	遮蔽設備	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
441	核燃料物質の貯蔵施設	—	燃料集合体貯蔵設備	—	—	—	—	燃料集合体貯蔵チャンネル	ラック/ピット/棚	燃料加工建屋	2-2	安重	—	B-1，B-3/—	—	—	—
442	核燃料物質の貯蔵施設	—	燃料集合体貯蔵設備	—	—	—	—	遮蔽蓋（燃料集合体貯蔵設備）	遮蔽設備	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	—/—	—	—	—
443	核燃料物質の貯蔵施設	—	燃料集合体貯蔵設備	—	—	—	—	遮蔽蓋支持架台	遮蔽設備	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B/—	—	—	—
448	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	建屋排気設備	—	—	主配管（常設）（建屋排気系）	主配管	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
449	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	建屋排気設備	—	—	C1区域用建屋排気フィルタユニット	フィルタ	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
450	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	建屋排気設備	—	—	C2区域用建屋排気フィルタユニット	フィルタ	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
451	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	建屋排気設備	—	—	建屋排風機	ファン	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
452	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	工程室排気設備	—	—	主配管（常設）（工程室排気系）	主配管	燃料加工建屋	2-2	安重/非安重	—	S/— C/—※	主：工程室排気設備 従：外部放出抑制設備 従：排気モニタリング設備 技術基準規則 第三章「重大事故等対象施設」の適合性は，外部放出抑制設備及び代替グローブボックス排気設備及び排気モニタリング設備にて示す。	—	※可搬型ダンパ出口風速計接続口分岐部から排気筒（燃料加工建屋境界）までの範囲は，基準地震動Ｓｓの1.2倍の地震力においても，経路が維持できる設計とする。
453	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	工程室排気設備	—	—	工程室排気フィルタユニット	フィルタ	燃料加工建屋	2-2	安重	—	S/—	主：工程室排気設備 従：外部放出抑制設備 技術基準規則 第三章「重大事故等対象施設」の適合性は，外部放出抑制設備にて示す。	—	—
454	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	工程室排気設備	—	—	工程室排風機	ファン	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—※	—	—	※基準地震動Ｓｓの1.2倍の地震力においても，経路が維持できる設計とする。

番号	第三十条第2項	第三十条第3項	第三十一条第1項	第三十一条第2項	第三十二条第1項第一号（注14）	第三十二条第1項第二号（注14）	第三十三条第1項第一号	第三十三条第1項第二号	第三十四条第1項	第三十五条第1項	第三十六条第1項	第三十七条第1項	第三十七条第2項	第三十八条第1項第一号	第三十八条第1項第二号	第三十八条第1項	第三十九条第1項
411	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
412	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
413	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
414	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
415	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
416	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
417	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
418	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
419	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
420	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
421	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
422	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
423	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
424	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
425	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
426	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
427	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
428	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
429	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
430	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
431	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
432	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
433	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
434	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
435	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
436	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
437	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
438	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
439	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
440	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
441	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
442	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
443	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
448	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
449	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
450	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
451	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
452	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
453	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
454	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分					機器	機種	設置場所	申請時期及び申請回次	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考
455	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	工程室排気設備	—	—	工程室排風機入口手動ダンパ	—	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	主：工程室排気設備 従：外部放出抑制設備 技術基準規則 第三章「重大事故等対象施設」の適合性は，外部放出抑制設備にて示す。	—	—
456	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備	—	—	主配管（常設）（グローブボックス排気系）	主配管	燃料加工建屋	2-2	安重/非安重	—	S/— B-1/— C/—※	主：グローブボックス排気設備 従：外部放出抑制設備 従：代替グローブボックス排気設備 従：排気モニタリング設備 技術基準規則 第三章「重大事故等対象施設」の適合性は，外部放出抑制設備，代替グローブボックス排気設備及び排気モニタリング設備にて示す。	—	※可搬型ダンパ出口風速計接続口分岐部から排気筒（燃料加工建屋境界）までの範囲は，基準地震動Ｓｓの1.2倍の地震力においても，経路が維持できる設計とする。
457	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備	—	—	グローブボックス給気フィルタ	フィルタ	燃料加工建屋	2-2	安重/非安重	—	S/— B-1/— C/—	主：グローブボックス排気設備 従：外部放出抑制設備 従：代替グローブボックス排気設備 技術基準規則 第三章「重大事故等対象施設」の適合性は，外部放出抑制設備及び代替グローブボックス排気設備にて示す。	—	—
458	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備	—	—	グローブボックス排気フィルタ	フィルタ	燃料加工建屋	2-2	安重/非安重	—	S/— B-1/— C/—	主：グローブボックス排気設備 従：外部放出抑制設備 従：代替グローブボックス排気設備 技術基準規則 第三章「重大事故等対象施設」の適合性は，外部放出抑制設備及び代替グローブボックス排気設備にて示す。	—	—
459	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備	—	—	グローブボックス排気フィルタユニット	フィルタ	燃料加工建屋	2-2	安重	—	S/—	主：グローブボックス排気設備 従：外部放出抑制設備 技術基準規則 第三章「重大事故等対象施設」の適合性は，外部放出抑制設備にて示す。	—	—
460	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備	—	—	グローブボックス排風機	ファン	燃料加工建屋	2-2	安重	—	S/—※	—	—	※基準地震動Ｓｓの1.2倍の地震力においても，経路が維持できる設計とする。
461	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備	—	—	グローブボックス排風機入口手動ダンパ	—	燃料加工建屋	2-2	安重	—	S/—	主：グローブボックス排気設備 従：外部放出抑制設備 技術基準規則 第三章「重大事故等対象施設」の適合性は，外部放出抑制設備にて示す。	—	—
462	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	給気設備	—	—	給気設備	—	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—※	—	—	※Sクラス GBを設置している工程室から逆止ダンパまでの範囲は，基準地震動Ｓｓの1.2倍の地震力においても，経路が維持できる設計とする。
463	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	窒素循環設備	—	—	主配管（窒素循環系）	主配管	燃料加工建屋	2-2	安重	—	B-1，B-4/—※	—	—	※建屋排気設備によって排気される室に設置する範囲は，基準地震動Ssの1.2倍の地震においても経路が維持できる設計とする。
464	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	窒素循環設備	—	—	窒素循環ファン	ファン	燃料加工建屋	2-2	安重	—	B-4/—※	—	—	※基準地震動Ｓｓの1.2倍の地震力においても，経路が維持できる設計とする。
465	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	窒素循環設備	—	—	窒素循環冷却機	機械装置	燃料加工建屋	2-2	安重	—	B-4/—※	—	—	※基準地震動Ｓｓの1.2倍の地震力においても，経路が維持できる設計とする。
466	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	排気筒	—	—	排気筒	—	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C-1/—	主：排気筒 従：排気モニタリング設備 技術基準規則 第三章「重大事故等対象施設」の適合性は，排気モニタリング設備にて示す。	—	—
467	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等対処施設	外部放出抑制設備	—	—	主配管（常設）（外部放出抑制系（グローブボックス））	主配管	燃料加工建屋	2-2	—	常設	—/1.2Ss	主：グローブボックス排気設備 従：外部放出抑制設備 従：代替グローブボックス排気設備 技術基準規則 第二章「安全機能を有する施設」の適合性は，グローブボックス排気設備にて示す。	—	—

番号	第四条第1項	第四条第2項	第四条第3項	第五条第1項（注1）	第六条第1項	第六条第2項	第六条第3項	第七条第1項（注2）	第八条第1項（注3）	第八条第2項（注3）	第八条第3項（注3）	第九条第1項	第十条第1項第一号	第十条第1項第二号	第十条第1項第三号	第十条第1項第四号	第十条第1項第五号	第十条第1項第六号	第十条第1項第七号	第十一条第1項	第十一条第2項	第十一条第3項	第十一条第4項	第十一条第5項	第十一条第6項	第十一条第7項	第十二条第1項	第十三条第1項	第十四条第1項	第十四条第2項	第十四条第3項	第十四条第4項
455	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
456	—	—	—	—	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	○	—	○	○	—	—	—	—	—	○	—	○	○	—	—	—	—	—
457	—	—	—	—	○	○	—	—	○	—	—	—	《○》							—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
458	—	—	—	—	○	○	—	—	○	—	—	—	《○》							—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
459	—	—	—	—	○	○	—	—	○	—	—	—	《○》							—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
460	—	—	—	—	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	○	—	○	○	—	—	—	—	—	○	—	○	○	—	—	—	—	—
461	—	—	—	—	○	○	—	—	○	—	—	—	《○》							—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
462	—	—	—	—	○	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
463	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
464	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	○	—	—	—	○	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
465	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
466	—	—	—	—	○	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
467	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分				機器	機種	設置場所	申請時期及び申請回次	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考
455	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	工程室排気設備	—	—	工程室排風機入口手動ダンパ	—	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	主：工程室排気設備 従：外部放出抑制設備 技術基準規則 第三章「重大事故等対象施設」の適合性は，外部放出抑制設備にて示す。	—	—
456	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備	—	—	主配管（常設）（グローブボックス排気系）	主配管	燃料加工建屋	2-2	安重/非安重	—	S/— B-1/— C/—※	主：グローブボックス排気設備 従：外部放出抑制設備 技術基準規則 第三章「重大事故等対象施設」の適合性は，外部放出抑制設備，代替グローブボックス排気設備及び排気モニタリング設備にて示す。	—	※可搬型ダンパ出口風速計接続口分岐部から，排気筒（燃料加工建屋境界）までの範囲は，基準地震動Ｓｓの1.2倍の地震力においても，経路が維持できる設計とする。
457	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備	—	—	グローブボックス給気フィルタ	フィルタ	燃料加工建屋	2-2	安重/非安重	—	S/— B-1/— C/—	主：グローブボックス排気設備 従：外部放出抑制設備 従：代替グローブボックス排気設備 技術基準規則 第三章「重大事故等対象施設」の適合性は，外部放出抑制設備及び代替グローブボックス排気設備にて示す。	—	—
458	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備	—	—	グローブボックス排気フィルタ	フィルタ	燃料加工建屋	2-2	安重/非安重	—	S/— B-1/— C/—	主：グローブボックス排気設備 従：外部放出抑制設備 従：代替グローブボックス排気設備 技術基準規則 第三章「重大事故等対象施設」の適合性は，外部放出抑制設備及び代替グローブボックス排気設備にて示す。	—	—
459	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備	—	—	グローブボックス排気フィルタユニット	フィルタ	燃料加工建屋	2-2	安重	—	S/—	主：グローブボックス排気設備 従：外部放出抑制設備 技術基準規則 第三章「重大事故等対象施設」の適合性は，外部放出抑制設備にて示す。	—	—
460	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備	—	—	グローブボックス排風機	ファン	燃料加工建屋	2-2	安重	—	S/—※	—	—	※基準地震動Ｓｓの1.2倍の地震力においても，経路が維持できる設計とする。
461	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備	—	—	グローブボックス排風機入口手動ダンパ	—	燃料加工建屋	2-2	安重	—	S/—	主：グローブボックス排気設備 従：外部放出抑制設備 技術基準規則 第三章「重大事故等対象施設」の適合性は，外部放出抑制設備にて示す。	—	—
462	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	給気設備	—	—	給気設備	—	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—※	—	—	※Sクラス GBを設置している工程室から逆止ダンパまでの範囲は，基準地震動Ｓｓの1.2倍の地震力においても，経路が維持できる設計とする。
463	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	窒素循環設備	—	—	主配管（窒素循環系）	主配管	燃料加工建屋	2-2	安重	—	B-1，B-4 /—※	—	—	※建屋排気設備によって排気される室に設置する範囲は，基準地震動Ssの1.2倍の地震においても経路が維持できる設計とする。
464	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	窒素循環設備	—	—	窒素循環ファン	ファン	燃料加工建屋	2-2	安重	—	B-4/—※	—	—	※基準地震動Ｓｓの1.2倍の地震力においても，経路が維持できる設計とする。
465	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	窒素循環設備	—	—	窒素循環冷却機	機械装置	燃料加工建屋	2-2	安重	—	B-4/—※	—	—	※基準地震動Ｓｓの1.2倍の地震力においても，経路が維持できる設計とする。
466	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	排気筒	—	—	排気筒	—	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C-1/—	主：排気筒 従：排気モニタリング設備 技術基準規則 第三章「重大事故等対象施設」の適合性は，排気モニタリング設備にて示す。	—	—
467	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等対処施設	外部放出抑制設備	—	—	主配管（常設）（外部放出抑制系（グローブボックス））	主配管	燃料加工建屋	2-2	—	常設	—/1.2Ss	主：グローブボックス排気設備 従：外部放出抑制設備 従：代替グローブボックス排気設備 技術基準規則 第二章「安全機能を有する施設」の適合性は，グローブボックス排気設備にて示す。	—	—

第十五条第１項	第十五条第２項	第十六条第１項第一号	第十六条第１項第二号	第十七条第１項	第十八条第１項	第十八条第２項	第十九条第１項第一号	第十九条第１項第二号	第十九条第１項第三号	第二十条第１項第一号	第二十条第１項第二号	第二十条第１項第三号	第二十条第１項第四号	第二十条第１項第五号	第二十一条第１項	第二十一条第２項	第二十二条第１項	第二十二条第２項	第二十三条第１項第一号	第二十三条第１項第二号	第二十三条第１項第三号	第二十四条第１項	第二十四条第２項	第二十五条第１項	第二十五条第２項	第二十六条（注１）	第二十六条第１項	第二十七条第１項第一号	第二十七条第１項第二号	第二十七条第２項	第二十八条（注２）	第二十八条第１項	第二十九条第１項	第二十九条第２項	第二十九条第３項	第三十条第１項
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	○	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	○	—	—	—	—	—	○	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	○	—	—	—	—	—	○	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	○	—	○	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	○	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	○	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	○	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	○	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分					機器	機種	設置場所	申請時期及び申請回次	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第三十条第２項	第三十条第３項	第三十一条第１項	第三十一条第２項	第三十二条第１項第一号（注１４）	第三十二条第１項第二号（注１４）	第三十三条第１項第一号	第三十三条第１項第二号	第三十四条第１項	第三十五条第１項	第三十六条第１項	第三十七条第１項	第三十七条第２項	第三十八条第１項第一号	第三十八条第１項第二号	第三十八条第１項	第三十九条第１項
455	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	工程室排気設備	—	—	工程室排風機入口手動ダンパ	—	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	主：工程室排気設備 従：外部放出抑制設備 技術基準規則 第三章「重大事故等対象施設」の適合性は，外部放出抑制設備にて示す。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
456	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備	—	—	主配管（常設）（グローブボックス排気系）	主配管	燃料加工建屋	2-2	安重/非安重	—	S/— B-1/— C/—※	主：グローブボックス排気設備 従：外部放出抑制設備 従：代替グローブボックス排気設備 従：排気モニタリング設備 技術基準規則 第三章「重大事故等対象施設」の適合性は，外部放出抑制設備，代替グローブボックス排気設備及び排気モニタリング設備にて示す。	—	※可搬型ダンパ出口風速計接続口分岐部から排気筒（燃料加工建屋境界）までの範囲は，基準地震動Ｓｓの1.2倍の地震力においても，経路が維持できる設計とする。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
457	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備	—	—	グローブボックス給気フィルタ	フィルタ	燃料加工建屋	2-2	安重/非安重	—	S/— B-1/— C/—	主：グローブボックス排気設備 従：外部放出抑制設備 従：代替グローブボックス排気設備 技術基準規則 第三章「重大事故等対象施設」の適合性は，外部放出抑制設備及び代替グローブボックス排気設備にて示す。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
458	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備	—	—	グローブボックス排気フィルタ	フィルタ	燃料加工建屋	2-2	安重/非安重	—	S/— B-1/— C/—	主：グローブボックス排気設備 従：外部放出抑制設備 従：代替グローブボックス排気設備 技術基準規則 第三章「重大事故等対象施設」の適合性は，外部放出抑制設備及び代替グローブボックス排気設備にて示す。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
459	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備	—	—	グローブボックス排気フィルタユニット	フィルタ	燃料加工建屋	2-2	安重	—	S/—	主：グローブボックス排気設備 従：外部放出抑制設備 技術基準規則 第三章「重大事故等対象施設」の適合性は，外部放出抑制設備にて示す。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
460	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備	—	—	グローブボックス排風機	ファン	燃料加工建屋	2-2	安重	—	S/—※	—	—	※基準地震動Ｓｓの1.2倍の地震力においても，経路が維持できる設計とする。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
461	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	グローブボックス排気設備	—	—	グローブボックス排風機入口手動ダンパ	—	燃料加工建屋	2-2	安重	—	S/—	主：グローブボックス排気設備 従：外部放出抑制設備 技術基準規則 第三章「重大事故等対象施設」の適合性は，外部放出抑制設備にて示す。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
462	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	給気設備	—	—	給気設備	—	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—※	—	—	※Sクラス6Bを設置している工程室から逆止ダンパまでの範囲は，基準地震動Ｓｓの1.2倍の地震力においても，経路が維持できる設計とする。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
463	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	窒素循環設備	—	—	主配管（窒素循環系）	主配管	燃料加工建屋	2-2	安重	—	B-1，B-4 /—※	—	—	※建屋排気設備によって排気される室に設置する範囲は，基準地震動Ssの1.2倍の地震においても経路が維持できる設計とする。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
464	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	窒素循環設備	—	—	窒素循環ファン	ファン	燃料加工建屋	2-2	安重	—	B-4/—※	—	—	※基準地震動Ｓｓの1.2倍の地震力においても，経路が維持できる設計とする。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
465	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	窒素循環設備	—	—	窒素循環冷却機	機械装置	燃料加工建屋	2-2	安重	—	B-4/—※	—	—	※基準地震動Ｓｓの1.2倍の地震力においても，経路が維持できる設計とする。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
466	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	設計基準対象の施設	排気筒	—	—	排気筒	—	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C-1/—	主：排気筒 従：排気モニタリング設備 技術基準規則 第三章「重大事故等対象施設」の適合性は，排気モニタリング設備にて示す。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
467	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等対処施設	外部放出抑制設備	—	—	主配管（常設）（外部放出抑制系（グローブボックス））	主配管	燃料加工建屋	2-2	—	常設	—/1.2Ss	主：グローブボックス排気設備 従：外部放出抑制設備 従：代替グローブボックス排気設備 技術基準規則 第二章「安全機能を有する施設」の適合性は，グローブボックス排気設備にて示す。	—	—	○	—	○	○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分					機器	機種	設置場所	申請時期及び申請回次	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第四条第１項	第四条第２項	第四条第３項	第五条第１項（注記１）	第六条第１項	第六条第２項	第六条第３項	第七条第１項（注記２）	第八条第１項（注記３）	第八条第２項（注記３）	第八条第３項（注記３）	第九条第１項	第十条第１項第一号	第十条第１項第二号	第十条第１項第三号	第十条第１項第四号	第十条第１項第五号	第十条第１項第六号	第十条第１項第七号	第十一条第１項	第十一条第２項	第十一条第３項	第十一条第４項	第十一条第５項	第十一条第６項	第十一条第７項	第十二条第１項	第十三条第１項	第十四条第１項	第十四条第２項	第十四条第３項	第十四条第４項
468	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等対処施設	外部放出抑制設備	—	—	グローブボックス給気フィルタ	フィルタ	燃料加工建屋	2-2	—	常設	—/1.2Ss	主：グローブボックス排気設備 従：外部放出抑制設備 従：代替グローブボックス排気設備 技術基準規則 第二章「安全機能を有する施設」の適合性は，グローブボックス排気設備にて示す。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
469	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等対処施設	外部放出抑制設備	—	—	グローブボックス排気フィルタ	フィルタ	燃料加工建屋	2-2	—	常設	—/1.2Ss	主：グローブボックス排気設備 従：外部放出抑制設備 従：代替グローブボックス排気設備 技術基準規則 第二章「安全機能を有する施設」の適合性は，グローブボックス排気設備にて示す。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
470	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等対処施設	外部放出抑制設備	—	—	グローブボックス排気フィルタユニット	フィルタ	燃料加工建屋	2-2	—	常設	—/1.2Ss	主：グローブボックス排気設備 従：外部放出抑制設備 技術基準規則 第二章「安全機能を有する施設」の適合性は，グローブボックス排気設備にて示す。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
471	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等対処施設	外部放出抑制設備	—	—	主配管（常設）（外部放出抑制系（工程張））	主配管	燃料加工建屋	2-2	—	常設	—/1.2Ss	主：工程室排気設備 従：外部放出抑制設備 技術基準規則 第二章「安全機能を有する施設」の適合性は，工程室排気設備にて示す。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
472	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等対処施設	外部放出抑制設備	—	—	工程室排気フィルタユニット	フィルタ	燃料加工建屋	2-2	—	常設	—/1.2Ss	主：工程室排気設備 従：外部放出抑制設備 技術基準規則 第二章「安全機能を有する施設」の適合性は，工程室排気設備にて示す。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
473	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等対処施設	外部放出抑制設備	—	—	グローブボックス排風機入口手動ダンパ	—	燃料加工建屋	2-2	—	常設	—/1.2Ss	主：グローブボックス排気設備 従：外部放出抑制設備 技術基準規則 第二章「安全機能を有する施設」の適合性は，グローブボックス排気設備にて示す。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
474	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等対処施設	外部放出抑制設備	—	—	工程室排風機入口手動ダンパ	—	燃料加工建屋	2-2	—	常設	—/1.2Ss	主：工程室排気設備 従：外部放出抑制設備 技術基準規則 第二章「安全機能を有する施設」の適合性は，工程室排気設備にて示す。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
475	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等対処施設	外部放出抑制設備	—	—	グローブボックス排気閉止ダンパ	—	燃料加工建屋	2-2	—	常設	—/(S)※	主：外部放出抑制設備 従：グローブボックス排気設備の主配管の一部 技術基準規則 第二章「安全機能を有する施設」の適合性は，グローブボックス排気設備にて示す。	—	※基準地震動Ｓｓの1.2倍の地震力においても，延焼が維持できる設計とする。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
476	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等対処施設	外部放出抑制設備	—	—	工程室排気閉止ダンパ	—	燃料加工建屋	2-2	—	常設	—/(C)※	主：外部放出抑制設備 従：工程室排気設備の主配管の一部 技術基準規則 第二章「安全機能を有する施設」の適合性は，工程室排気設備にて示す。	—	※基準地震動Ｓｓの1.2倍の地震力においても，延焼が維持できる設計とする。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
478	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等対処施設	代替グローブボックス排気設備	—	—	主配管（常設）（代替グローブボックス排気系）	主配管	燃料加工建屋	2-2	—	常設	—/1.2Ss	主：グローブボックス排気設備 従：外部放出抑制設備 従：代替グローブボックス排気設備 技術基準規則 第二章「安全機能を有する施設」の適合性は，グローブボックス排気設備にて示す。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
479	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等対処施設	代替グローブボックス排気設備	—	—	グローブボックス給気フィルタ	フィルタ	燃料加工建屋	2-2	—	常設	—/1.2Ss	主：グローブボックス排気設備 従：外部放出抑制設備 従：代替グローブボックス排気設備 技術基準規則 第二章「安全機能を有する施設」の適合性は，グローブボックス排気設備にて示す。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
480	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等対処施設	代替グローブボックス排気設備	—	—	グローブボックス排気フィルタ	フィルタ	燃料加工建屋	2-2	—	常設	—/1.2Ss	主：グローブボックス排気設備 従：外部放出抑制設備 従：代替グローブボックス排気設備 技術基準規則 第二章「安全機能を有する施設」の適合性は，グローブボックス排気設備にて示す。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
484	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	拡レベル廃液処理設備	—	—	—	イオン系廃液検査槽	容器	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
485	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	拡レベル廃液処理設備	—	—	—	イオン系廃液検査槽ポンプ	ポンプ	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
486	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	拡レベル廃液処理設備	—	—	—	固体系廃液検査槽	容器	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
487	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	拡レベル廃液処理設備	—	—	—	固体系廃液検査槽ポンプ	ポンプ	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
488	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	拡レベル廃液処理設備	—	—	—	ろ過処理オーブンポートボックス	接物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
489	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	拡レベル廃液処理設備	—	—	—	ろ過処理前槽	容器	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
490	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	拡レベル廃液処理設備	—	—	—	ろ過処理前槽ポンプ	ポンプ	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
491	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	拡レベル廃液処理設備	—	—	—	第1ろ過処理装置	ろ過装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
492	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	拡レベル廃液処理設備	—	—	—	第2ろ過処理装置	ろ過装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
493	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	拡レベル廃液処理設備	—	—	—	精密ろ過装置	ろ過装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

番号	施設区分		設備区分					機器	機種	設置場所	申請時期及び申請回次	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第十五条第一項	第十五条第二項	第十六条第一号第一項第一	第十六条第一号第一項第二	第十七条第一項	第十八条第一項	第十八条第二項	第十九条第一号第一項第一	第十九条第一号第一項第二	第十九条第一号第一項第三	第二十条第一項第一	第二十条第一項第二	第二十条第一項第三	第二十条第一項第四	第二十条第一項第五	第二十一条第一項	第二十一条第二項	第二十二条第一項	第二十二条第二項	第二十三条第一号第一項第一	第二十三条第一号第一項第二	第二十三条第一号第一項第三	第二十四条第一項	第二十四条第二項	第二十五条第一項	第二十五条第二項	第二十六条（注１）第一項	第二十七条第一号第一項	第二十七条第一号第二項	第二十七条第二項	第二十八条（注２）第一項	第二十九条第一項	第二十九条第二項	第二十九条第三項	第三十条第一項
468	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等対処施設	外部放出抑制設備	—	—	グローブボックス給気フィルタ	フィルタ	燃料加工建屋	2-2	—	常設	—/1.2Ss	主：グローブボックス排気設備 従：外部放出抑制設備 従：代替グローブボックス排気設備 技術基準規則 第二章「安全機能を有する施設」の適合性は，グローブボックス排気設備にて示す。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	○
469	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等対処施設	外部放出抑制設備	—	—	グローブボックス排気フィルタ	フィルタ	燃料加工建屋	2-2	—	常設	—/1.2Ss	主：グローブボックス排気設備 従：外部放出抑制設備 従：代替グローブボックス排気設備 技術基準規則 第二章「安全機能を有する施設」の適合性は，グローブボックス排気設備にて示す。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	○
470	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等対処施設	外部放出抑制設備	—	—	グローブボックス排気フィルタユニット	フィルタ	燃料加工建屋	2-2	—	常設	—/1.2Ss	主：グローブボックス排気設備 従：外部放出抑制設備 技術基準規則 第二章「安全機能を有する施設」の適合性は，グローブボックス排気設備にて示す。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	○
471	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等対処施設	外部放出抑制設備	—	—	主配管（常設）（外部放出抑制系（工程室））	主配管	燃料加工建屋	2-2	—	常設	—/1.2Ss	主：工程室排気設備 従：外部放出抑制設備 技術基準規則 第二章「安全機能を有する施設」の適合性は，工程室排気設備にて示す。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	○
472	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等対処施設	外部放出抑制設備	—	—	工程室排気フィルタユニット	フィルタ	燃料加工建屋	2-2	—	常設	—/1.2Ss	主：工程室排気設備 従：外部放出抑制設備 技術基準規則 第二章「安全機能を有する施設」の適合性は，工程室排気設備にて示す。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	○
473	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等対処施設	外部放出抑制設備	—	—	グローブボックス排風機入口手動ダンパ	—	燃料加工建屋	2-2	—	常設	—/1.2Ss	主：グローブボックス排気設備 従：外部放出抑制設備 技術基準規則 第二章「安全機能を有する施設」の適合性は，グローブボックス排気設備にて示す。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	○
474	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等対処施設	外部放出抑制設備	—	—	工程室排風機入口手動ダンパ	—	燃料加工建屋	2-2	—	常設	—/1.2Ss	主：工程室排気設備 従：外部放出抑制設備 技術基準規則 第二章「安全機能を有する施設」の適合性は，工程室排気設備にて示す。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	○
475	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等対処施設	外部放出抑制設備	—	—	グローブボックス排気閉止ダンパ	—	燃料加工建屋	2-2	—	常設	—/(S)※	主：外部放出抑制設備 従：グローブボックス排気設備の主配管の一部 技術基準規則 第二章「安全機能を有する施設」の適合性は，グローブボックス排気設備にて示す。	—	※基準地震動Ｓｓの1.2倍の地震力においても，延焼が維持できる設計とする。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	○
476	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等対処施設	外部放出抑制設備	—	—	工程室排気閉止ダンパ	—	燃料加工建屋	2-2	—	常設	—/(C)※	主：外部放出抑制設備 従：工程室排気設備の主配管の一部 技術基準規則 第二章「安全機能を有する施設」の適合性は，工程室排気設備にて示す。	—	※基準地震動Ｓｓの1.2倍の地震力においても，延焼が維持できる設計とする。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	○
478	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等対処施設	代替グローブボックス排気設備	—	—	主配管（常設）（代替グローブボックス排気系）	主配管	燃料加工建屋	2-2	—	常設	—/1.2Ss	主：グローブボックス排気設備 従：外部放出抑制設備 従：代替グローブボックス排気設備 技術基準規則 第二章「安全機能を有する施設」の適合性は，グローブボックス排気設備にて示す。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	○
479	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等対処施設	代替グローブボックス排気設備	—	—	グローブボックス給気フィルタ	フィルタ	燃料加工建屋	2-2	—	常設	—/1.2Ss	主：グローブボックス排気設備 従：外部放出抑制設備 従：代替グローブボックス排気設備 技術基準規則 第二章「安全機能を有する施設」の適合性は，グローブボックス排気設備にて示す。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	○
480	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等対処施設	代替グローブボックス排気設備	—	—	グローブボックス排気フィルタ	フィルタ	燃料加工建屋	2-2	—	常設	—/1.2Ss	主：グローブボックス排気設備 従：外部放出抑制設備 従：代替グローブボックス排気設備 技術基準規則 第二章「安全機能を有する施設」の適合性は，グローブボックス排気設備にて示す。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	○
484	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	—	イオン系廃液検査槽	容器	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
485	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	—	イオン系廃液検査槽ポンプ	ポンプ	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
486	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	—	固体系廃液検査槽	容器	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
487	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	—	固体系廃液検査槽ポンプ	ポンプ	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
488	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	—	ろ過処理オーブンポートボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
489	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	—	ろ過処理前槽	容器	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
490	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	—	ろ過処理前槽ポンプ	ポンプ	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
491	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	—	第1ろ過処理装置	ろ過装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
492	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	—	第2ろ過処理装置	ろ過装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
493	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	—	精密ろ過装置	ろ過装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分					機器	機種	設置場所	申請時期及び申請回次	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第三十条第２項	第三十条第３項	第三十一条第１項	第三十一条第２項	第三十二条第１項第一号（二注１４）項第	第三十二条第１１項第	第三十三条第一号第１項第	第三十三条第一号第１項第	第三十四条第１項	第三十五条第１項	第三十六条第１項	第三十七条第１項	第三十七条第２項	第三十八条第一号第１項第	第三十八条第一号第１項第	第三十八条第１項	第三十九条第１項
468	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等対処施設	外部放出抑制設備	—	—	グローブボックス給気フィルタ	フィルタ	燃料加工建屋	2-2	—	常設	—/1，2Ss	主：グローブボックス排気設備 従：外部放出抑制設備 従：代替グローブボックス排気設備 技術基準規則 第二章「安全機能を有する施設」の適合性は，グローブボックス排気設備にて示す。	—	—	○	—	○	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
469	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等対処施設	外部放出抑制設備	—	—	グローブボックス排気フィルタ	フィルタ	燃料加工建屋	2-2	—	常設	—/1，2Ss	主：グローブボックス排気設備 従：外部放出抑制設備 従：代替グローブボックス排気設備 技術基準規則 第二章「安全機能を有する施設」の適合性は，グローブボックス排気設備にて示す。	—	—	○	—	○	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
470	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等対処施設	外部放出抑制設備	—	—	グローブボックス排気フィルタユニット	フィルタ	燃料加工建屋	2-2	—	常設	—/1，2Ss	主：グローブボックス排気設備 従：外部放出抑制設備 技術基準規則 第二章「安全機能を有する施設」の適合性は，グローブボックス排気設備にて示す。	—	—	○	—	○	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
471	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等対処施設	外部放出抑制設備	—	—	主配管（常設）（外部放出抑制系（工程弦））	主配管	燃料加工建屋	2-2	—	常設	—/1，2Ss	主：工程室排気設備 従：外部放出抑制設備 技術基準規則 第二章「安全機能を有する施設」の適合性は，工程室排気設備にて示す。	—	—	○	—	○	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
472	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等対処施設	外部放出抑制設備	—	—	工程室排気フィルタユニット	フィルタ	燃料加工建屋	2-2	—	常設	—/1，2Ss	主：工程室排気設備 従：外部放出抑制設備 技術基準規則 第二章「安全機能を有する施設」の適合性は，工程室排気設備にて示す。	—	—	○	—	○	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
473	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等対処施設	外部放出抑制設備	—	—	グローブボックス排風機入口手動ダンパ	—	燃料加工建屋	2-2	—	常設	—/1，2Ss	主：グローブボックス排気設備 従：外部放出抑制設備 技術基準規則 第二章「安全機能を有する施設」の適合性は，グローブボックス排気設備にて示す。	—	—	○	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
474	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等対処施設	外部放出抑制設備	—	—	工程室排風機入口手動ダンパ	—	燃料加工建屋	2-2	—	常設	—/1，2Ss	主：工程室排気設備 従：外部放出抑制設備 技術基準規則 第二章「安全機能を有する施設」の適合性は，工程室排気設備にて示す。	—	—	○	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
475	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等対処施設	外部放出抑制設備	—	—	グローブボックス排気閉止ダンパ	—	燃料加工建屋	2-2	—	常設	—/(S)※	主：外部放出抑制設備 従：グローブボックス排気設備の主配管の一部 技術基準規則 第二章「安全機能を有する施設」の適合性は，グローブボックス排気設備にて示す。	—	※基準地震動Ｓｓの1.2倍の地震力においても，延焼が維持できる設計とする。	○	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
476	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等対処施設	外部放出抑制設備	—	—	工程室排気閉止ダンパ	—	燃料加工建屋	2-2	—	常設	—/(C)※	主：外部放出抑制設備 従：工程室排気設備の主配管の一部 技術基準規則 第二章「安全機能を有する施設」の適合性は，工程室排気設備にて示す。	—	※基準地震動Ｓｓの1.2倍の地震力においても，延焼が維持できる設計とする。	○	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
478	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等対処施設	代替グローブボックス排気設備	—	—	主配管（常設）（代替グローブボックス排気系）	主配管	燃料加工建屋	2-2	—	常設	—/1，2Ss	主：グローブボックス排気設備 従：外部放出抑制設備 従：代替グローブボックス排気設備 技術基準規則 第二章「安全機能を有する施設」の適合性は，グローブボックス排気設備にて示す。	—	—	○	—	○	○	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
479	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等対処施設	代替グローブボックス排気設備	—	—	グローブボックス給気フィルタ	フィルタ	燃料加工建屋	2-2	—	常設	—/1，2Ss	主：グローブボックス排気設備 従：外部放出抑制設備 従：代替グローブボックス排気設備 技術基準規則 第二章「安全機能を有する施設」の適合性は，グローブボックス排気設備にて示す。	—	—	○	—	○	○	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
480	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等対処施設	代替グローブボックス排気設備	—	—	グローブボックス排気フィルタ	フィルタ	燃料加工建屋	2-2	—	常設	—/1，2Ss	主：グローブボックス排気設備 従：外部放出抑制設備 従：代替グローブボックス排気設備 技術基準規則 第二章「安全機能を有する施設」の適合性は，グローブボックス排気設備にて示す。	—	—	○	—	○	○	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
484	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	拡レベル廃液処理設備	—	—	—	イオン系廃液検査槽	容器	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
485	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	拡レベル廃液処理設備	—	—	—	イオン系廃液検査槽ポンプ	ポンプ	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
486	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	拡レベル廃液処理設備	—	—	—	固体系廃液検査槽	容器	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
487	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	拡レベル廃液処理設備	—	—	—	固体系廃液検査槽ポンプ	ポンプ	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
488	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	拡レベル廃液処理設備	—	—	—	ろ過処理オーブンポートボックス	接物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
489	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	拡レベル廃液処理設備	—	—	—	ろ過処理前槽	容器	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
490	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	拡レベル廃液処理設備	—	—	—	ろ過処理前槽ポンプ	ポンプ	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
491	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	拡レベル廃液処理設備	—	—	—	第1ろ過処理装置	ろ過装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
492	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	拡レベル廃液処理設備	—	—	—	第2ろ過処理装置	ろ過装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
493	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	拡レベル廃液処理設備	—	—	—	精密ろ過装置	ろ過装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分				機器	機種	設置場所	申請時期及び申請回次	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考
494	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	—	限外ろ過装置	ろ過装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
495	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	—	ろ過処理後槽	容器	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
496	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	—	ろ過処理後槽ポンプ	ポンプ	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
497	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	—	吸着処理オーブンポートボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
498	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	—	吸着処理前槽	容器	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
499	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	—	吸着処理前槽ポンプ	ポンプ	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
500	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	—	吸着処理塔	ろ過装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
501	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	—	吸着処理後槽	容器	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
502	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	—	吸着処理後槽ポンプ	ポンプ	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
503	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	—	廃液貯槽	容器	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
504	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	—	廃液貯槽ポンプ	ポンプ	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
505	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	—	主配管（低レベル廃液処理系）	主配管	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
506	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	—	液体廃棄物処理第3室サンプ液位	計装/放管設備（計測装置）	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
507	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	—	液体廃棄物処理第1室サンプ液位	計装/放管設備（計測装置）	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
508	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	—	床ドレン回収槽第2室サンプ液位	計装/放管設備（計測装置）	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
509	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	—	床ドレン回収槽第1室サンプ液位	計装/放管設備（計測装置）	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
510	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	—	吸着処理オーブンポートボックス漏えい液受皿液位	計装/放管設備（計測装置）	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
511	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	—	ろ過処理オーブンポートボックス漏えい液受皿液位	計装/放管設備（計測装置）	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
582	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	—	—	—	火災区域構造物及び火災区画構造物（貯蔵容器搬送用洞道）	建物・構築物（火災区域構造物及び火災区画構造物）	貯蔵容器搬送用洞道	2-1	非安重	—	C/—	—	防火扉含む	—
601	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	窒素ガス消火装置	容器	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C-2/—	—	—	—
602	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	主配管（常設）（窒素消火系）	主配管	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/— C-2/—	—	—	—
603	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	二酸化炭素消火装置	容器	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C-2/—	—	—	—
604	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	主配管（常設）（二酸化炭素消火装置）	主配管	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C-2/—	—	—	—
605	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	グローブボックス消火装置	容器	燃料加工建屋	2-2	安重	—	S/—	—	—	—
606	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	主配管（常設）（グローブボックス消火系）	主配管	燃料加工建屋	2-2	安重	—	S/— C/—	—	—	—
610	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	ピストンダンパ（安全上重要な施設のグローブボックスの排気系に設置するもの）	主要弁	燃料加工建屋	2-2	安重	—	S/—	—	—	—
611	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	ピストンダンパ（安全上重要な施設のグローブボックスの排気系に設置するもの以外）	—	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
612	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	避圧エリア形成用自動閉止ダンパ（ダンパ作動回路を含む。）	—	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C※1 /—※2	—	—	※1 経路維持機能のみSクラスとする。 ※2 外部放出抑制設備又は代替グローブボックス排気設備の経路上に設置されるダンパは、基準地震動Ｓｓの1.2倍の地震力においても、経路が維持できる設計とする。
618	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	火災影響軽減設備	—	—	延焼防止ダンパ（ダンパ作動回路を含む。）（安全上重要な施設のグローブボックスの排気系に設置するもの）	主要弁	燃料加工建屋	2-2	安重	—	S/—	—	—	—
619	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	火災影響軽減設備	—	—	延焼防止ダンパ（ダンパ作動回路を含む。）（安全上重要な施設のグローブボックスの排気系に設置するもの以外）	—	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
620	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	火災影響軽減設備	—	—	防火ダンパ（3時間耐火性能を有する物に限る。）	—	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
621	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	火災影響軽減設備	—	—	防火シャッタ	—	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C-1/—	—	—	—
764	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	気送装置	—	燃料加工建屋	2-2 3-2※	非安重	—	C, C-1/—	—	—	※気送装置のうち第3回申請の条グローブボックスに取り付ける送受信装置については第3回に申請する。
765	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	受払装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—
766	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	受払装置	—	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
767	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	プルトニウムスポット検査装置オーブンポートボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
768	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	フード	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—

第四条第1項	第四条第2項	第四条第3項	第五条第1項（注1）項	第六条第1項	第六条第2項	第六条第3項	第七条第1項（注2）	第八条第1項（注3）	第八条第2項（注3）	第八条第3項（注3）	第九条第1項	第十条第1項第一号	第十条第1項第二号	第十条第1項第三号	第十条第1項第四号	第十条第1項第五号	第十条第1項第六号	第十条第1項第七号	第十一条第1項	第十一条第2項	第十一条第3項	第十一条第4項	第十一条第5項	第十一条第6項	第十一条第7項	第十二条第1項	第十三条第1項	第十四条第1項	第十四条第2項	第十四条第3項	第十四条第4項
—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	○	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分					機器	機種	設置場所	申請時期及び申請回次	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考
494	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	—	限外ろ過装置	ろ過装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
495	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	—	ろ過処理後槽	容器	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
496	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	—	ろ過処理後槽ポンプ	ポンプ	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
497	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	—	吸着処理オープンポートボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
498	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	—	吸着処理前槽	容器	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
499	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	—	吸着処理前槽ポンプ	ポンプ	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
500	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	—	吸着処理塔	ろ過装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
501	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	—	吸着処理後槽	容器	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
502	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	—	吸着処理後槽ポンプ	ポンプ	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
503	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	—	廃液貯槽	容器	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
504	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	—	廃液貯槽ポンプ	ポンプ	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
505	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	—	主配管（低レベル廃液処理系）	主配管	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
506	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	—	液体廃棄物処理第3室サンプ液位	計装/放管設備（計測装置）	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
507	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	—	液体廃棄物処理第1室サンプ液位	計装/放管設備（計測装置）	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
508	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	—	床ドレン回収槽第2室サンプ液位	計装/放管設備（計測装置）	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
509	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	—	床ドレン回収槽第1室サンプ液位	計装/放管設備（計測装置）	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
510	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	—	吸着処理オープンポートボックス漏えい液受皿液位	計装/放管設備（計測装置）	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
511	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	—	ろ過処理オープンポートボックス漏えい液受皿液位	計装/放管設備（計測装置）	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
582	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	—	—	—	火災区域構造物及び火災区画構造物（貯蔵容器搬送用洞道）	建物・構築物（火災区域構造物及び火災区画構造物）	貯蔵容器搬送用洞道	2-1	非安重	—	C/—	—	—	防火扉含む
601	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	窒素ガス消火装置	容器	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C-2/—	—	—	—
602	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	主配管（常設）（窒素消火系）	主配管	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/— C-2/—	—	—	—
603	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	二酸化炭素消火装置	容器	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C-2/—	—	—	—
604	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	主配管（常設）（二酸化炭素消火装置）	主配管	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C-2/—	—	—	—
605	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	グローブボックス消火装置	容器	燃料加工建屋	2-2	安重	—	S/—	—	—	—
606	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	主配管（常設）（グローブボックス消火系）	主配管	燃料加工建屋	2-2	安重	—	S/— C/—	—	—	—
610	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	ピストンダンパ（安全上重要な施設のグローブボックスの排気系に設置するもの）	主要弁	燃料加工建屋	2-2	安重	—	S/—	—	—	—
611	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	ピストンダンパ（安全上重要な施設のグローブボックスの排気系に設置するもの以外）	—	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
612	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	避圧エリア形成用自動閉止ダンパ（ダンパ作動回路を含む。）	—	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C※1 /—※2	—	—	※1経路維持機能のみSクラスとする。 ※2外部放出抑制設備又は代替グローブボックス排気設備の経路上に設置されるダンパは、基準地震動Ｓｓの1.2倍の地震力においても、経路が維持できる設計とする。
618	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	火災影響軽減設備	—	—	延焼防止ダンパ（ダンパ作動回路を含む。） （安全上重要な施設のグローブボックスの排気系に設置するもの）	主要弁	燃料加工建屋	2-2	安重	—	S/—	—	—	—
619	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	火災影響軽減設備	—	—	延焼防止ダンパ（ダンパ作動回路を含む。） （安全上重要な施設のグローブボックスの排気系に設置するもの以外）	—	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
620	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	火災影響軽減設備	—	—	防火ダンパ（3時間耐火性能を有する物に限る。）	—	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
621	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	火災影響軽減設備	—	—	防火シャッタ	—	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C-1/—	—	—	—
764	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	気送装置	—	燃料加工建屋	2-2 3-2※	非安重	—	C, C-1/—	—	—	※気送装置のうち第3回申請の各グローブボックスに取り付ける送受信装置については第3回に申請する。
765	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	受払装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—
766	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	受払装置	—	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
767	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	プルトニウムスポット検査装置オープンポートボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
768	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	フード	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—

番号	第十五条第1項	第十五条第2項	第十六条第1項第一	第十六条第1項第二	第十七条第1項	第十八条第1項	第十八条第2項	第十九条第1項第一	第十九条第1項第二	第十九条第1項第三	第二十条第1項第一	第二十条第1項第二	第二十条第1項第三	第二十条第1項第四	第二十条第1項第五	第二十一条第1項	第二十二条第1項	第二十二条第2項	第二十三条第1項第一号	第二十三条第1項第二号	第二十三条第1項第三号	第二十四条第1項	第二十四条第2項	第二十五条第1項	第二十五条第2項	第二十六条第1項（注1）	第二十七条第1項第一号	第二十七条第1項第二号	第二十七条第2項	第二十八条第1項（注2）	第二十九条第1項	第二十九条第2項	第二十九条第3項	第三十条第1項
494	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
495	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
496	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
497	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>					—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
498	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
499	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
500	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
501	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
502	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
503	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
504	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
505	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
506	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
507	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
508	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
509	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
510	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
511	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
582	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
601	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—
602	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—
603	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—
604	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—
605	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—
606	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—
610	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—
611	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
612	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
618	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—
619	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
620	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
621	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
764	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
765	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
766	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
767	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
768	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分					機器	機種	設置場所	申請時期及び申請回次	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第三十条第２項	第三十条第３項	第三十一条第１項	第三十一条第２項	第三十二条第１項第一号（注１４）	第三十二条第１項第二号（注１４）	第三十三条第１項第一号	第三十三条第１項第二号	第三十四条第１項	第三十五条第１項	第三十六条第１項	第三十七条第１項	第三十七条第２項	第三十八条第１項第一号	第三十八条第１項第二号	第三十八条第１項	第三十九条第１項
494	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	—	限外ろ過装置	ろ過装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
495	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	—	ろ過処理後槽	容器	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
496	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	—	ろ過処理後槽ポンプ	ポンプ	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
497	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	—	吸着処理オープンポートボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
498	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	—	吸着処理前槽	容器	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
499	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	—	吸着処理前槽ポンプ	ポンプ	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
500	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	—	吸着処理塔	ろ過装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
501	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	—	吸着処理後槽	容器	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
502	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	—	吸着処理後槽ポンプ	ポンプ	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
503	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	—	廃液貯槽	容器	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
504	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	—	廃液貯槽ポンプ	ポンプ	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
505	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	—	主配管（低レベル廃液処理系）	主配管	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
506	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	—	液体廃棄物処理第3室サンプ液位	計装/放管設備（計測装置）	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
507	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	—	液体廃棄物処理第1室サンプ液位	計装/放管設備（計測装置）	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
508	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	—	床ドレン回収槽第2室サンプ液位	計装/放管設備（計測装置）	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
509	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	—	床ドレン回収槽第1室サンプ液位	計装/放管設備（計測装置）	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
510	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	—	吸着処理オープンポートボックス漏えい液受皿液位	計装/放管設備（計測装置）	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
511	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	低レベル廃液処理設備	—	—	—	ろ過処理オープンポートボックス漏えい液受皿液位	計装/放管設備（計測装置）	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
582	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	—	—	—	火災区域構造物及び火災区画構造物（貯蔵容器搬送用洞道）	建物・構築物（火災区域構造物及び火災区画構造物）	貯蔵容器搬送用洞道	2-1	非安重	—	C/—	—	—	防火扉含む	〈〈○〉〉	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
601	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	窒素ガス消火装置	容器	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
602	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	主配管（常設）（窒素消火系）	主配管	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/— C-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
603	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	二酸化炭素消火装置	容器	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
604	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	主配管（常設）（二酸化炭素消火装置）	主配管	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
605	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	グローブボックス消火装置	容器	燃料加工建屋	2-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
606	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	主配管（常設）（グローブボックス消火系）	主配管	燃料加工建屋	2-2	安重	—	S/— C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
610	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	ピストンダンパ（安全上重要な施設のグローブボックスの排気系に設置するもの）	主要弁	燃料加工建屋	2-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
611	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	ピストンダンパ（安全上重要な施設のグローブボックスの排気系に設置するもの以外）	—	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
612	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	避圧エリア形成用自動閉止ダンパ（ダンパ作動回路を含む。）	—	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C※1 /—※2	—	—	※1経路維持機能のみSクラスとする。 ※2外部放出抑制設備又は代替グローブボックス排気設備の経路上に設置されるダンパは、基準地震動Ｓｓの1.2倍の地震力においても、経路が維持できる設計とする。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
618	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	火災影響軽減設備	—	—	延焼防止ダンパ（ダンパ作動回路を含む。） （安全上重要な施設のグローブボックスの排気系に設置するもの）	主要弁	燃料加工建屋	2-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
619	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	火災影響軽減設備	—	—	延焼防止ダンパ（ダンパ作動回路を含む。） （安全上重要な施設のグローブボックスの排気系に設置するもの以外）	—	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
620	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	火災影響軽減設備	—	—	防火ダンパ（3時間耐火性能を有する物に限る。）	—	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
621	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	火災影響軽減設備	—	—	防火シャッタ	—	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
764	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	気送装置	—	燃料加工建屋	2-2 3-2※	非安重	—	C, C-1/—	—	—	※気送装置のうち第3回申請の各グローブボックスに取り付ける送受信装置については第3回に申請する。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
765	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	受払装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
766	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	受払装置	—	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
767	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	プルトニウムスポット検査装置オープンポートボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
768	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	フード	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分				機器	機種	設置場所	申請時期及び申請回次	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第四条第１項	第四条第２項	第四条第３項	第五条第１項（注１）	第六条第１項	第六条第２項	第六条第３項	第七条第１項（注２）	第八条第１項（注３）	第八条第２項（注３）	第八条第３項（注３）	第九条第１項	第十条第１項第一号	第十条第１項第二号	第十条第１項第三号	第十条第１項第四号	第十条第１項第五号	第十条第１項第六号	第十条第１項第七号	第十一条第１項	第十一条第２項	第十一条第３項	第十一条第４項	第十一条第５項	第十一条第６項	第十一条第７項	第十二条第１項	第十三条第１項	第十四条第１項	第十四条第２項	第十四条第３項	第十四条第４項
769	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	受払・分配装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>			
770	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	試料溶解・調製装置-1グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>			
771	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	試料溶解・調製装置-1グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>			
772	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	試料溶解・調製装置-2グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>			
773	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	試料溶解・調製装置-2グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>			
774	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	試料溶解・調製装置-2グローブボックス-3	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>			
775	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	スパイク試料調製装置-1グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>			
776	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	スパイク試料調製装置-1グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>			
777	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	スパイク試料調製装置-2グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>			
778	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	スパイク試料調製装置-2グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>			
779	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	スパイク試料調製装置-3グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>			
780	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	スパイク試料調製装置-3グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>			
781	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	スパイキング装置グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>			
782	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	スパイキング装置グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>			
783	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	イオン交換装置グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>			
784	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	イオン交換装置グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>			
785	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	試料塗布装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>			
786	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	α線測定装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>			
787	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	γ線測定装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>			
788	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	蛍光X線分析装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>			
789	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	プルトニウム含有率分析装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>			
790	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	質量分析装置Bグローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>			
791	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	質量分析装置Cグローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>			
792	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	質量分析装置Dグローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>			
793	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	質量分析装置Eグローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>			
794	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	収去試料受払装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>			
795	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	収去試料調製装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>			
796	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	分配装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>			
797	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	塩素・ﾌｯ素分析装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>			
798	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	O/M比測定装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>			
799	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	水分分析装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>			
800	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	炭素・硫黄・窒素分析装置グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>			
801	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	炭素・硫黄・窒素分析装置グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>			
802	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	EPMA分析装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>			
803	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	ICP-発光分光分析装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B/—	—	—	—	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>			
804	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	ICP-質量分析装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>			
805	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	水素分析装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>			
806	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	蒸発性不純物測定装置Aグローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>			
807	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	粉末物性測定装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>			
808	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	金相試験装置グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>			
809	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	金相試験装置グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>			
810	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	プルトニウムスポット検査装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>			

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分			機器	機種	設置場所	申請時期及び申請回次	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第十五条第１項	第十五条第２項	第十六条第１号第一	第十六条第１号第二	第十七条第１項	第十八条第１項	第十八条第２項	第十九条第１号第一	第十九条第１号第二	第十九条第１号第三	第二十条第１号第一	第二十条第１号第二	第二十条第１号第三	第二十条第１号第四	第二十条第１号第五	第二十一条第１項	第二十一条第１項	第二十一条第２項	第二十二条第１号第一	第二十二条第１号第二	第二十三条第１号第	第二十四条第１項	第二十四条第２項	第二十五条第１項	第二十五条第２項	第二十六条第１項（注１）	第二十七条第１号第一	第二十七条第１号第二	第二十七条第２項	第二十八条第１項（注２）	第二十九条第１項	第二十九条第２項	第二十九条第３項	第三十条第１項
769	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	受払・分配装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
770	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	試料溶解・調製装置-1グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
771	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	試料溶解・調製装置-1グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
772	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	試料溶解・調製装置-2グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
773	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	試料溶解・調製装置-2グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
774	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	試料溶解・調製装置-2グローブボックス-3	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
775	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	スパイク試料調製装置-1グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
776	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	スパイク試料調製装置-1グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
777	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	スパイク試料調製装置-2グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
778	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	スパイク試料調製装置-2グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
779	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	スパイク試料調製装置-3グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
780	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	スパイク試料調製装置-3グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
781	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	スパイキング装置グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
782	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	スパイキング装置グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
783	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	イオン交換装置グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
784	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	イオン交換装置グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
785	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	試料塗布装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
786	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	α線測定装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
787	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	γ線測定装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
788	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	蛍光X線分析装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
789	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	プルトニウム含有率分析装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
790	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	質量分析装置Bグローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
791	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	質量分析装置Cグローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
792	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	質量分析装置Dグローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
793	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	質量分析装置Eグローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
794	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	収去試料受払装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
795	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	収去試料調製装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
796	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	分配装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
797	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	塩素・ｱﾙ素分析装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
798	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	δ/M比測定装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
799	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	水分分析装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
800	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	炭素・硫黄・窒素分析装置グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
801	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	炭素・硫黄・窒素分析装置グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
802	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	EPMA分析装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
803	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	ICP-発光分光分析装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	乙/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
804	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	ICP-質量分析装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
805	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	水素分析装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
806	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	揮発性不純物測定装置Aグローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
807	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	粉末物性測定装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
808	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	金相試験装置グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
809	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	金相試験装置グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
810	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	プルトニウムスポット検査装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分				機器	機種	設置場所	申請時期及び申請回次	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第三十条第２項	第三十条第３項	第三十一条第１項	第三十一条第２項	第三十二条第１項第一号（注１４）	第三十二条第１項第二号（注１４）	第三十三条第１項第一号	第三十三条第１項第二号	第三十四条第１項	第三十五条第１項	第三十六条第１項	第三十七条第１項	第三十七条第２項	第三十八条第１項第一号	第三十八条第１項第二号	第三十八条第１項	第三十九条第１項
769	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	受払・分配装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
770	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	試料溶解・調製装置-1グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
771	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	試料溶解・調製装置-1グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
772	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	試料溶解・調製装置-2グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
773	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	試料溶解・調製装置-2グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
774	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	試料溶解・調製装置-2グローブボックス-3	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
775	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	スパイク試料調製装置-1グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
776	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	スパイク試料調製装置-1グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
777	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	スパイク試料調製装置-2グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
778	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	スパイク試料調製装置-2グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
779	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	スパイク試料調製装置-3グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
780	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	スパイク試料調製装置-3グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
781	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	スパイキング装置グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
782	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	スパイキング装置グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
783	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	イオン交換装置グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
784	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	イオン交換装置グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
785	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	試料塗布装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
786	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	α線測定装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
787	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	γ線測定装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
788	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	蛍光X線分析装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
789	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	プルトニウム含有率分析装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
790	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	質量分析装置Bグローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
791	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	質量分析装置Cグローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
792	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	質量分析装置Dグローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
793	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	質量分析装置Eグローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
794	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	収去試料受払装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
795	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	収去試料調製装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
796	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	分配装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
797	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	塩素・ﾌｯ素分析装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
798	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	O/M比測定装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
799	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	水分分析装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
800	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	炭素・硫黄・窒素分析装置グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
801	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	炭素・硫黄・窒素分析装置グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
802	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	EPMA分析装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
803	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	ICP-発光分光分析装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
804	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	ICP-質量分析装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
805	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	水素分析装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
806	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	蒸発性不純物測定装置Aグローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
807	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	粉末物性測定装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
808	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	金相試験装置グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
809	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	金相試験装置グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
810	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	プルトニウムスポット検査装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分				機器	機種	設置場所	申請時期及び申請回次	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考
811	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	液浸密度測定装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—
812	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	熱分析装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—
813	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	ペレット溶解性試験装置グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—
814	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	ペレット溶解性試験装置グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—
815	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	X線回折測定装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—
816	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	搬送装置-1グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—
817	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	搬送装置-1グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—
818	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	搬送装置-1グローブボックス-3	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—
819	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	搬送装置-2グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—
820	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	搬送装置-2グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—
821	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	搬送装置-2グローブボックス-3	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—
822	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	搬送装置−3グローブボックス−1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—
823	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	搬送装置−3グローブボックス−2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—
824	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	搬送装置−3グローブボックス−3	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—
825	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	搬送装置−3グローブボックス−4	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—
826	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	分析装置	—	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
827	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	分析済液中和固液分離グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—
828	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	放射能濃度分析グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—
829	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	放射能濃度分析グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—
830	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	ろ過・第1活性炭処理グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—
831	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	第2活性炭・吸着処理グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—
832	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	分析済液中和槽	容器	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
833	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	中和液ろ過装置	ろ過装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
834	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	中和ろ液受槽	容器	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
835	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	遠心分離処理液受槽	容器	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
836	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	遠心分離処理液受槽ポンプ	ポンプ	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
837	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	ろ過処理供給槽	容器	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
838	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	ろ過処理供給槽ポンプ	ポンプ	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
839	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	第1ろ過装置	ろ過装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
840	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	第2ろ過装置	ろ過装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
841	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	第2ろ過処理液受槽	容器	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
842	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	第2ろ過処理液受槽ポンプ	ポンプ	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
843	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	第1活性炭処理供給槽	容器	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
844	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	第1活性炭処理供給槽ポンプ	ポンプ	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
845	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	第1活性炭処理第1処理塔	ろ過装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
846	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	第1活性炭処理第2処理塔	ろ過装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
847	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	第1活性炭処理液受槽	容器	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
848	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	第1活性炭処理液受槽ポンプ	ポンプ	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
849	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	第2活性炭処理供給槽	容器	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
850	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	第2活性炭処理供給槽ポンプ	ポンプ	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
851	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	第2活性炭処理塔	ろ過装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
852	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	第2活性炭処理液受槽	容器	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—

第四条第1項	第四条第2項	第四条第3項	第五条第1項（注1）	第六条第1項	第六条第2項	第六条第3項	第七条第1項（注2）	第八条第1項（注3）	第八条第2項（注3）	第八条第3項（注3）	第九条第1項	第十条第1項第一号	第十条第1項第二号	第十条第1項第三号	第十条第1項第四号	第十条第1項第五号	第十条第1項第六号	第十条第1項第七号	第十一条第1項	第十一条第2項	第十一条第3項	第十一条第4項	第十一条第5項	第十一条第6項	第十一条第7項	第十二条第1項	第十三条第1項	第十四条第1項	第十四条第2項	第十四条第3項	第十四条第4項
○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››		
○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››		
○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››		
○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››		
○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››		
○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››		
○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››		
○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››		
○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››		
○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››		
○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››		
○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››		
○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››		
○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››		
○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››		
○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››		
○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››		
○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››		
○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››		
○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››		
○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››		
○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››		
○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››		
○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››		
○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››		
○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››		
○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››		
○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››		
○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››		
○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››		
○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››		
○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››		
○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››		
○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››		
○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››		
○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››		
○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››		
○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››		
○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››		
○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››		
○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››		
○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››		
○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››		
○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››		
○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››		
○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››		
○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››		
○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››		
○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››		

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分			機器	機種	設置場所	申請時期及び申請回次	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第十五条第一項	第十五条第二項	第十六条第一項第一号	第十六条第一項第二号	第十七条第一項	第十八条第一項	第十八条第二項	第十九条第一項第一号	第十九条第一項第二号	第十九条第一項第三号	第二十条第一項第一号	第二十条第一項第二号	第二十条第一項第三号	第二十条第一項第四号	第二十条第一項第五号	第二十一条第一項	第二十二条第一項	第二十二条第二項	第二十三条第一号	第二十三条第二号	第二十三条第三号	第二十四条第一項	第二十四条第二項	第二十五条第一項	第二十五条第二項	第二十六条第一項（注１）	第二十七条第一項	第二十七条第二項	第二十七条第三項	第二十八条第一項（注２）	第二十九条第一項	第二十九条第二項	第二十九条第三項	第三十条第一項
811	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	分析設備	—	—	液浸密度測定装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
812	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	分析設備	—	—	熱分析装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
813	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	分析設備	—	—	ペレット溶解性試験装置グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
814	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	分析設備	—	—	ペレット溶解性試験装置グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
815	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	分析設備	—	—	X線回折測定装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
816	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	分析設備	—	—	搬送装置-1グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
817	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	分析設備	—	—	搬送装置-1グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
818	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	分析設備	—	—	搬送装置-1グローブボックス-3	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
819	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	分析設備	—	—	搬送装置-2グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
820	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	分析設備	—	—	搬送装置-2グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
821	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	分析設備	—	—	搬送装置-2グローブボックス-3	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
822	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	分析設備	—	—	搬送装置−3グローブボックス−1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
823	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	分析設備	—	—	搬送装置−3グローブボックス−2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
824	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	分析設備	—	—	搬送装置−3グローブボックス−3	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
825	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	分析設備	—	—	搬送装置−3グローブボックス−4	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
826	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	分析設備	—	—	分析装置	—	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
827	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	分析設備	—	—	分析済液中和固液分離グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
828	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	分析設備	—	—	放射能濃度分析グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
829	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	分析設備	—	—	放射能濃度分析グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
830	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	分析設備	—	—	ろ過・第1活性炭処理グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
831	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	分析設備	—	—	第2活性炭・吸着処理グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
832	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	分析設備	—	—	分析済液中和槽	容器	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
833	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	分析設備	—	—	中和済み通装置	ろ過装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
834	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	分析設備	—	—	中和ろ液受槽	容器	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
835	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	分析設備	—	—	遠心分離処理液受槽	容器	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
836	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	分析設備	—	—	遠心分離処理液受槽ポンプ	ポンプ	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
837	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	分析設備	—	—	ろ過処理供給槽	容器	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
838	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	分析設備	—	—	ろ過処理供給槽ポンプ	ポンプ	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
839	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	分析設備	—	—	第1ろ過装置	ろ過装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
840	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	分析設備	—	—	第2ろ過装置	ろ過装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
841	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	分析設備	—	—	第2ろ過処理液受槽	容器	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
842	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	分析設備	—	—	第2ろ過処理液受槽ポンプ	ポンプ	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
843	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	分析設備	—	—	第1活性炭処理供給槽	容器	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
844	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	分析設備	—	—	第1活性炭処理供給槽ポンプ	ポンプ	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
845	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	分析設備	—	—	第1活性炭処理第1処理塔	ろ過装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
846	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	分析設備	—	—	第1活性炭処理第2処理塔	ろ過装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
847	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	分析設備	—	—	第1活性炭処理液受槽	容器	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
848	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	分析設備	—	—	第1活性炭処理液受槽ポンプ	ポンプ	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
849	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	分析設備	—	—	第2活性炭処理供給槽	容器	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
850	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	分析設備	—	—	第2活性炭処理供給槽ポンプ	ポンプ	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
851	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	分析設備	—	—	第2活性炭処理塔	ろ過装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
852	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	分析設備	—	—	第2活性炭処理液受槽	容器	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分				機器	機種	設置場所	申請時期及び申請回次	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第三十条第2項	第三十条第3項	第三十一条第1項	第三十一条第2項	第三十二条第1項第一号（注14）	第三十二条第1項第二号（注14）	第三十三条第1項第一号	第三十三条第1項第二号	第三十四条第1項	第三十五条第1項	第三十六条第1項	第三十七条第1項	第三十七条第2項	第三十八条第1項第一号	第三十八条第1項第二号	第三十八条第1項	第三十九条第1項
811	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	液浸密度測定装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
812	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	熱分析装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
813	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	ペレット溶解性試験装置グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
814	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	ペレット溶解性試験装置グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
815	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	X線回折測定装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
816	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	搬送装置-1グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
817	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	搬送装置-1グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
818	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	搬送装置-1グローブボックス-3	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
819	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	搬送装置-2グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
820	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	搬送装置-2グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
821	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	搬送装置-2グローブボックス-3	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
822	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	搬送装置－3グローブボックス－1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
823	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	搬送装置－3グローブボックス－2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
824	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	搬送装置－3グローブボックス－3	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
825	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	搬送装置－3グローブボックス－4	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
826	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	分析装置	—	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
827	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	分析済液中和固液分離グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
828	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	放射能濃度分析グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
829	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	放射能濃度分析グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
830	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	ろ過・第1活性炭処理グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
831	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	第2活性炭・吸着処理グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
832	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	分析済液中和槽	容器	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
833	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	中和液ろ過装置	ろ過装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
834	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	中和ろ液受槽	容器	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
835	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	遠心分離処理液受槽	容器	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
836	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	遠心分離処理液受槽ポンプ	ポンプ	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
837	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	ろ過処理供給槽	容器	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
838	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	ろ過処理供給槽ポンプ	ポンプ	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
839	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	第1ろ過装置	ろ過装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
840	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	第2ろ過装置	ろ過装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
841	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	第2ろ過処理液受槽	容器	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
842	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	第2ろ過処理液受槽ポンプ	ポンプ	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
843	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	第1活性炭処理供給槽	容器	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
844	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	第1活性炭処理供給槽ポンプ	ポンプ	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
845	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	第1活性炭処理第1処理塔	ろ過装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
846	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	第1活性炭処理第2処理塔	ろ過装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
847	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	第1活性炭処理液受槽	容器	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
848	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	第1活性炭処理液受槽ポンプ	ポンプ	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
849	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	第2活性炭処理供給槽	容器	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
850	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	第2活性炭処理供給槽ポンプ	ポンプ	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
851	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	第2活性炭処理塔	ろ過装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
852	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	第2活性炭処理液受槽	容器	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分				機器	機種	設置場所	申請時期及び申請回次	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考
853	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	第2活性炭処理液受槽ポンプ	ポンプ	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
854	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	吸着処理供給槽	容器	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
855	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	吸着処理供給槽ポンプ	ポンプ	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
856	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	吸着処理塔	ろ過装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
857	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	吸着処理液受槽	容器	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
858	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	希釈槽	容器	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
859	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	吸着処理液受槽ポンプ	ポンプ	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
860	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	払出前希釈槽	容器	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
861	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	主配管（分析済液処理系）	主配管	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C※/—	—	—	※分析済液中和固液分離グローブボックス・ろ過・第1活性炭処理グローブボックス間及び第2活性炭処理グローブボックス間及び吸着処理グローブボックス間は二重配管とし，外管は耐震Bクラスとする。
862	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	分析済液中和固液分離グローブボックス漏えい液受皿液位	計装/放管設備（計測装置）	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
863	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	ろ過・第1活性炭処理グローブボックス漏えい液受皿液位	計装/放管設備（計測装置）	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
864	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	第2活性炭・吸着処理グローブボックス漏えい液受皿液位	計装/放管設備（計測装置）	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
865	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	払出前希釈槽下部堰内漏えい液位	計装/放管設備（計測装置）	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
866	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	運搬台車	—	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	—/—	—	—	—
896	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	冷却水設備	—	—	—	冷却水設備	—	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	C/—	—	—	—
897	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	給排水衛生設備	—	—	—	工業用水設備	—	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
899	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	給排水衛生設備	—	—	—	給水処理設備	—	屋外	2-2	非安重	—	C/—	—	再処理，廃棄物（MOX従）	—
900	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	空調用設備	空調用冷水設備	—	—	空調用冷水設備	—	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
901	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	空調用設備	空調用蒸気設備	—	—	空調用蒸気設備	—	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
903	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	空調用設備	非管理区域換気空調設備	—	—	非管理区域換気空調設備	—	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
904	その他の主要な事項	—	その他の主要な事項	窒素循環関係設備	窒素循環冷却機用冷却水設備	—	—	窒素循環冷却機用冷却水設備	—	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
905	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	窒素循環関係設備	窒素ガス供給設備	—	—	窒素ガス供給設備	—	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	C/—	—	—	—
913	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	その他ガス設備	ヘリウムガス設備	—	—	ヘリウム設備	—	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	C/—	—	—	—
914	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	その他ガス設備	酸素ガス設備	—	—	酸素ガス設備	—	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—
915	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	その他ガス設備	圧縮空気供給設備	—	—	圧縮空気供給設備	—	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	C/—	—	—	—
924	施設共通	—	—	—	—	—	—	基本設計方針	—	—	–	—	—	—/—	—	—	—

第四条第1項	第四条第2項	第四条第3項	第五条第1項（注1）	第六条第1項	第六条第2項	第六条第3項	第七条第1項（注2）	第八条第1項（注3）	第八条第2項（注3）	第八条第3項（注3）	第九条第1項	第十条第1項第一号	第十条第1項第二号	第十条第1項第三号	第十条第1項第四号	第十条第1項第五号	第十条第1項第六号	第十条第1項第七号	第十一条第1項	第十一条第2項	第十一条第3項	第十一条第4項	第十一条第5項	第十一条第6項	第十一条第7項	第十二条第1項	第十三条第1項	第十四条第1項	第十四条第2項	第十四条第3項	第十四条第4項
—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››		
—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››		
—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››		
—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››		
—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››		
—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››		
—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››		
○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››		
—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››		
—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››		
—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››		
—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››		
—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››		
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››		
—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹△››		
—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››		
—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››		
—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››		
—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹△››		
—			○	○			—	○			—	‹‹○››							△ 注5							○	—	○ 注7，注8，注9		

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分				機器	機種	設置場所	申請時期及び申請回次	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第十五条第一項	第十五条第二項	第十六条第一項第一	第十六条第一項第二	第十七条第一項	第十八条第一項	第十八条第二項	第十九条第一項第一	第十九条第一項第二	第十九条第一項第三	第二十条第一項第一	第二十条第一項第二	第二十条第一項第三	第二十条第一項第四	第二十条第一項第五	第二十一条第一項	第二十一条第二項	第二十二条第一項	第二十二条第二項	第二十三条第一号	第二十三条第一号第一項	第二十三条第一号第二項	第二十三条第一号第三項	第二十四条第一項	第二十四条第二項	第二十五条第一項	第二十五条第二項	第二十六条第一項（注1）	第二十七条第一項	第二十七条第一号	第二十七条第一号第一項	第二十七条第二項	第二十八条第一項（注2）	第二十九条第一項	第二十九条第二項	第二十九条第三項	第三十条第一項
853	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	分析設備	—	—	第2活性炭処理液受槽ポンプ	ポンプ	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
854	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	分析設備	—	—	吸着処理供給槽	容器	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
855	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	分析設備	—	—	吸着処理供給槽ポンプ	ポンプ	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
856	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	分析設備	—	—	吸着処理塔	ろ過装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
857	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	分析設備	—	—	吸着処理液受槽	容器	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
858	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	分析設備	—	—	希釈槽	容器	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
859	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	分析設備	—	—	吸着処理液受槽ポンプ	ポンプ	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
860	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	分析設備	—	—	払出前希釈槽	容器	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
861	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	分析設備	—	—	主配管（分析済液処理系）	主配管	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C※/—	—	—	※分析済液中和固液分離グローブボックス・ろ過・第1活性炭処理グローブボックス間及びろ過・第1活性炭処理グローブボックス・第2活性炭・吸着処理グローブボックス間は二重配管とし，外管は耐震Bクラスとする。	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
862	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	分析設備	—	—	分析済液中和固液分離グローブボックス漏えい液受皿液位	計装/放管設備（計測装置）	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
863	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	ろ過・第1活性炭処理グローブボックス漏えい液受皿液位	計装/放管設備（計測装置）	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
864	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	第2活性炭・吸着処理グローブボックス漏えい液受皿液位	計装/放管設備（計測装置）	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
865	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	払出前希釈槽下部堰内漏えい液位	計装/放管設備（計測装置）	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
866	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	運搬台車	—	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	—/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
896	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	冷却水設備	—	—	—	冷却水設備	—	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
897	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	給排水衛生設備	—	—	—	工業用水設備	—	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
899	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	給排水衛生設備	—	—	—	給水処理設備	—	屋外	2-2	非安重	—	C/—	—	—	再処理，廃棄物（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
900	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	空調用設備	空調用冷水設備	—	—	空調用冷水設備	—	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
901	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	空調用設備	空調用蒸気設備	—	—	空調用蒸気設備	—	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
903	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	空調用設備	非管理区域換気空調設備	—	—	非管理区域換気空調設備	—	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—
904	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	窒素循環関係設備	窒素循環冷却機用冷却水設備	—	—	窒素循環冷却機用冷却水設備	—	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
905	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	窒素循環関係設備	窒素ガス供給設備	—	—	窒素ガス供給設備	—	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—
913	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	その他ガス設備	ヘリウムガス設備	—	—	ヘリウムガス設備	—	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
914	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	その他ガス設備	酸素ガス設備	—	—	酸素ガス設備	—	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
915	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	その他ガス設備	圧縮空気供給設備	—	—	圧縮空気供給設備	—	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
924	施設共通	—	—	—	—	—	—	基本設計方針	—	—	－	—	—	—/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
																	—		△		○		—		—		—		—		—		—		△		—		—		—		○		○		—		○ 注11		注

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分					機器	機種	設置場所	申請時期及び申請回次	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第三十条第２項	第三十条第３項	第三十一条第１項	第三十一条第２項	第三十二条第１項第一号（注１４）	第三十二条第１項第二号（注１４）	第三十三条第１項第一号	第三十三条第１項第二号	第三十四条第１項	第三十五条第１項	第三十六条第１項	第三十七条第１項	第三十七条第２項	第三十八条第１項第一号	第三十八条第１項第二号	第三十八条第１項	第三十九条第１項
853	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	第2活性炭処理液受槽ポンプ	ポンプ	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
854	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	吸着処理供給槽	容器	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
855	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	吸着処理供給槽ポンプ	ポンプ	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
856	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	吸着処理塔	ろ過装置	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
857	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	吸着処理液受槽	容器	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
858	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	希釈槽	容器	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
859	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	吸着処理液受槽ポンプ	ポンプ	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
860	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	払出前希釈槽	容器	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
861	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	主配管（分析済液処理系）	主配管	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C※/—	—	—	※分析済液中和固液分離グローブボックス-ろ過・第1活性炭処理グローブボックス間及びろ過・第1活性炭処理グローブボックス-第2活性炭・吸着処理グローブボックス間は二重配管とし、外管は耐震Bクラスとする。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
862	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	分析済液中和固液分離グローブボックス漏えい液受皿液位	計装/放管設備（計測装置）	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
863	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	ろ過・第1活性炭処理グローブボックス漏えい液受皿液位	計装/放管設備（計測装置）	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
864	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	第2活性炭・吸着処理グローブボックス漏えい液受皿液位	計装/放管設備（計測装置）	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
865	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	払出前希釈槽下部堰内漏えい液位	計装/放管設備（計測装置）	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
866	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	運搬台車	—	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	—/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
896	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	冷却水設備	—	—	—	冷却水設備	—	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
897	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	給排水衛生設備	—	—	—	工業用水設備	—	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
899	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	給排水衛生設備	—	—	—	給水処理設備	—	屋外	2-2	非安重	—	C/—	—	再処理,廃棄物（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
900	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	空調用設備	空調用冷水設備	—	—	空調用冷水設備	—	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
901	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	空調用設備	空調用蒸気設備	—	—	空調用蒸気設備	—	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
903	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	空調用設備	非管理区域換気空調設備	—	—	非管理区域換気空調設備	—	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
904	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	窒素循環関係設備	冷却機用冷却水設備	—	—	窒素循環冷却機用冷却水設備	—	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
905	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	窒素循環関係設備	窒素ガス供給設備	—	—	窒素ガス供給設備	—	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
913	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	その他ガス設備	ヘリウムガス設備	—	—	ヘリウムガス設備	—	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
914	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	その他ガス設備	酸素ガス設備	—	—	酸素ガス設備	—	燃料加工建屋	2-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
915	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	その他ガス設備	圧縮空気供給設備	—	—	圧縮空気供給設備	—	燃料加工建屋	2-1	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
924	施設共通	—	—	—	—	—	—	基本設計方針	—	—	-	—	—	—/—	—	—	—	○ 注12，注13		—		—		○		—	—	—	—		—		—	

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

［第3回申請］

番号	施設区分		設備区分				機器	機種	設置場所	申請時期及び申請回次	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考
2	加工設備本体	成形施設	燃料加工建屋	—	—	—	地下水排水設備（燃料加工建屋）	地下水排水設備	—	3-2	非安重	常設	C-3/1, 2Ss C-3/(C-3)	—	—	—
19	加工設備本体	成形施設	原料粉末受入工程	貯蔵容器受入設備	—	—	—	洞道搬送台車	搬送装置	貯蔵容器搬送用洞道	3-2	非安重	—	B-1/—	—	再処理（MOX主）	—
20	加工設備本体	成形施設	原料粉末受入工程	貯蔵容器受入設備	—	—	—	受渡天井クレーン	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—
21	加工設備本体	成形施設	原料粉末受入工程	貯蔵容器受入設備	—	—	—	受渡ピット	機械装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B/—	—	—	—
22	加工設備本体	成形施設	原料粉末受入工程	貯蔵容器受入設備	—	—	—	保管室クレーン	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—
23	加工設備本体	成形施設	原料粉末受入工程	貯蔵容器受入設備	—	—	—	貯蔵容器検査装置	機械装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—
24	加工設備本体	成形施設	原料粉末受入工程	クラン受入設備	—	—	—	クラン粉末缶受払移載装置	機械装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C/—	—	—	—
25	加工設備本体	成形施設	原料粉末受入工程	クラン受入設備	—	—	—	クラン粉末缶受払搬送装置	機械装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C/—	—	—	—
26	加工設備本体	成形施設	原料粉末受入工程	原料粉末受払設備	—	—	—	外蓋着脱装置オープンポートボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C-1/—	—	—	—
27	加工設備本体	成形施設	原料粉末受入工程	原料粉末受払設備	—	—	—	外蓋着脱装置	機械装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C/—	—	—	—
28	加工設備本体	成形施設	原料粉末受入工程	原料粉末受払設備	—	—	—	貯蔵容器受払装置オープンポートボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C-1/—	—	—	—
29	加工設備本体	成形施設	原料粉末受入工程	原料粉末受払設備	—	—	—	貯蔵容器受払装置	機械装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—
30	加工設備本体	成形施設	原料粉末受入工程	原料粉末受払設備	—	—	—	クラン粉末払出装置オープンポートボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C/—	—	—	—
31	加工設備本体	成形施設	原料粉末受入工程	原料粉末受払設備	—	—	—	クラン粉末払出装置	機械装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C-1/—	—	—	—
32	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	原料MOX粉末出取出装置	—	—	—	原料MOX粉末出取出装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—
33	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	原料MOX粉末出取出装置	—	—	—	原料MOX粉末出取出装置	機械装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—
34	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	一次混合設備	—	—	—	原料MOX粉末秤量・分取装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—
35	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	一次混合設備	—	—	—	原料MOX粉末秤量・分取装置	機械装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—
36	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	一次混合設備	—	—	—	クラン粉末・回収粉末秤量・分取装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—
37	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	一次混合設備	—	—	—	クラン粉末・回収粉末秤量・分取装置	機械装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—
38	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	一次混合設備	—	—	—	予備混合装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	常設	S/1, 2Ss	DB・SA兼用	—	—
39	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	一次混合設備	—	—	—	予備混合装置	機械装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—
40	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	一次混合設備	—	—	—	一次混合装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—
41	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	一次混合設備	—	—	—	一次混合装置	機械装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—
42	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	一次混合設備	—	—	—	容器(J18)	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	—/—	—	—	—
43	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	一次混合設備	—	—	—	容器(J40)	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	—/—	—	—	—
44	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	二次混合設備	—	—	—	一次混合粉末秤量・分取装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—
45	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	二次混合設備	—	—	—	一次混合粉末秤量・分取装置	機械装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—
46	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	二次混合設備	—	—	—	クラン粉末秤量・分取装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—
47	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	二次混合設備	—	—	—	クラン粉末秤量・分取装置	機械装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	C-1/—	—	—	—
48	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	二次混合設備	—	—	—	均一化混合装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	常設	S/1, 2Ss	DB・SA兼用	—	—
49	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	二次混合設備	—	—	—	均一化混合装置	機械装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—
50	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	二次混合設備	—	—	—	造粒装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	常設	S/1, 2Ss	DB・SA兼用	—	—
51	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	二次混合設備	—	—	—	造粒装置	機械装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—
52	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	二次混合設備	—	—	—	添加剤混合装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	常設	S/1, 2Ss	DB・SA兼用	—	—
53	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	二次混合設備	—	—	—	添加剤混合装置	機械装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—
54	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	分析試料採取設備	—	—	—	原料MOX分析試料採取装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—
55	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	分析試料採取設備	—	—	—	原料MOX分析試料採取装置	機械装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—
56	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	分析試料採取設備	—	—	—	分析試料採取・語替装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—
57	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	分析試料採取設備	—	—	—	分析試料採取・語替装置	機械装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—
58	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	スクラップ処理設備	—	—	—	回収粉末処理・語替装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—
59	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	スクラップ処理設備	—	—	—	回収粉末処理・語替装置	機械装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—
60	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	スクラップ処理設備	—	—	—	回収粉末微粉砕装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—
61	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	スクラップ処理設備	—	—	—	回収粉末微粉砕装置	機械装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—
62	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	スクラップ処理設備	—	—	—	回収粉末処理・混合装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	常設	S/1, 2Ss	DB・SA兼用	—	—
63	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	スクラップ処理設備	—	—	—	回収粉末処理・混合装置	機械装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—
64	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	スクラップ処理設備	—	—	—	再生スクラップ焙焼処理装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—
65	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	スクラップ処理設備	—	—	—	再生スクラップ焙焼処理装置	機械装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—
66	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	スクラップ処理設備	—	—	—	再生スクラップ受払装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—
67	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	スクラップ処理設備	—	—	—	再生スクラップ受払装置	機械装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—
68	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	スクラップ処理設備	—	—	—	容器移送装置グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—
69	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	スクラップ処理設備	—	—	—	容器移送装置グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—
70	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	スクラップ処理設備	—	—	—	容器移送装置グローブボックス-3	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—
71	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	スクラップ処理設備	—	—	—	容器移送装置グローブボックス-4	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—
72	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	スクラップ処理設備	—	—	—	容器移送装置グローブボックス-5	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—
73	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	スクラップ処理設備	—	—	—	容器移送装置グローブボックス-6	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—
74	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	スクラップ処理設備	—	—	—	容器移送装置-1	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—
75	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	スクラップ処理設備	—	—	—	容器移送装置-2	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—
76	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	スクラップ処理設備	—	—	—	容器移送装置-3	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—
77	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	スクラップ処理設備	—	—	—	容器移送装置-4	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—
78	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	スクラップ処理設備	—	—	—	容器移送装置-5	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—
79	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	スクラップ処理設備	—	—	—	容器移送装置-6	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—
80	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	原料粉末搬送装置-1グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—
81	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	原料粉末搬送装置-2グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—
82	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	原料粉末搬送装置-3グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—
83	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	原料粉末搬送装置-3グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—

第四条第1項	第四条第2項	第四条第3項	第五条第1項（注1）	第六条第1項	第六条第2項	第六条第3項	第七条第1項（注2）	第八条第1項（注3）	第八条第2項（注3）	第八条第3項（注3）	第九条第1項	第十条第1項第一号	第十条第1項第二号	第十条第1項第三号	第十条第1項第四号	第十条第1項第五号	第十条第1項第六号	第十条第1項第七号	第十一条第1項	第十一条第2項	第十一条第3項	第十一条第4項	第十一条第5項	第十一条第6項	第十一条第7項	第十二条第1項	第十三条第1項	第十四条第1項	第十四条第2項	第十四条第3項	第十四条第4項
—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
△	△	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	《《△》》

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

［第3回申請］

番号	施設区分		設備区分				機器	機種	設置場所	申請時期及び申請回次	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考
2	加工設備本体	成形施設	燃料加工棟	—	—	—	地下水排水設備（燃料加工建屋）	地下水排水設備	—	3-2	非安重	常設	C-3/1, 2Ss C-3/(C-3)	—	—	—
19	加工設備本体	成形施設	原料粉末受入工程	貯蔵容器受入設備	—	—	—	搬送装置	貯蔵容器搬送用誘導	3-2	非安重	—	B-1/—	—	再処理(MOX主)	—
20	加工設備本体	成形施設	原料粉末受入工程	貯蔵容器受入設備	—	—	—	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—
21	加工設備本体	成形施設	原料粉末受入工程	貯蔵容器受入設備	—	—	—	機械装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B/—	—	—	—
22	加工設備本体	成形施設	原料粉末受入工程	貯蔵容器受入設備	—	—	—	保管室クレーン	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1/—	—	—
23	加工設備本体	成形施設	原料粉末受入工程	貯蔵容器受入設備	—	—	—	貯蔵容器検査装置	機械装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1/—	—	—
24	加工設備本体	成形施設	原料粉末受入工程	クラン受入設備	—	—	—	クラン粉末缶受払移載装置	機械装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C/—	—	—
25	加工設備本体	成形施設	原料粉末受入工程	クラン受入設備	—	—	—	クラン粉末缶受払搬送装置	機械装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C/—	—	—
26	加工設備本体	成形施設	原料粉末受入工程	原料粉末受払設備	—	—	—	外蓋着脱装置オープンポートボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C-1/—	—	—
27	加工設備本体	成形施設	原料粉末受入工程	原料粉末受払設備	—	—	—	外蓋着脱装置	機械装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C/—	—	—
28	加工設備本体	成形施設	原料粉末受入工程	原料粉末受払設備	—	—	—	貯蔵容器受払装置オープンポートボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C-1/—	—	—
29	加工設備本体	成形施設	原料粉末受入工程	原料粉末受払設備	—	—	—	貯蔵容器受払装置	機械装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—
30	加工設備本体	成形施設	原料粉末受入工程	原料粉末受払設備	—	—	—	クラン粉末払出装置オープンポートボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C/—	—	—
31	加工設備本体	成形施設	原料粉末受入工程	原料粉末受払設備	—	—	—	クラン粉末払出装置	機械装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C-1/—	—	—
32	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	原料MOX粉末払出取出装置	—	—	—	原料MOX粉末払出取出装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—
33	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	原料MOX粉末払出取出装置	—	—	—	原料MOX粉末払出取出装置	機械装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—
34	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	一次混合設備	—	—	—	原料MOX粉末秤量・分取装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—
35	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	一次混合設備	—	—	—	原料MOX粉末秤量・分取装置	機械装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—
36	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	一次混合設備	—	—	—	クラン粉末・回収粉末秤量・分取装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—
37	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	一次混合設備	—	—	—	クラン粉末・回収粉末秤量・分取装置	機械装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—
38	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	一次混合設備	—	—	—	予備混合装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	常設	S/1, 2Ss	DB・SA兼用	—
39	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	一次混合設備	—	—	—	予備混合装置	機械装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—
40	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	一次混合設備	—	—	—	一次混合装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—
41	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	一次混合設備	—	—	—	一次混合装置	機械装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—
42	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	一次混合設備	—	—	—	容器(J18)	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	—/—	—	—
43	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	一次混合設備	—	—	—	容器(J40)	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	—/—	—	—
44	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	二次混合設備	—	—	—	一次混合粉末秤量・分取装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—
45	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	二次混合設備	—	—	—	一次混合粉末秤量・分取装置	機械装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—
46	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	二次混合設備	—	—	—	クラン粉末秤量・分取装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—
47	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	二次混合設備	—	—	—	クラン粉末秤量・分取装置	機械装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	C-1/—	—	—
48	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	二次混合設備	—	—	—	均一化混合装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	常設	S/1, 2Ss	DB・SA兼用	—
49	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	二次混合設備	—	—	—	均一化混合装置	機械装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—
50	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	二次混合設備	—	—	—	造粒装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	常設	S/1, 2Ss	DB・SA兼用	—
51	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	二次混合設備	—	—	—	造粒装置	機械装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—
52	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	二次混合設備	—	—	—	添加剤混合装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	常設	S/1, 2Ss	DB・SA兼用	—
53	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	二次混合設備	—	—	—	添加剤混合装置	機械装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—
54	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	分析試料採取設備	—	—	—	原料MOX分析試料採取装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—
55	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	分析試料採取設備	—	—	—	原料MOX分析試料採取装置	機械装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—
56	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	分析試料採取設備	—	—	—	分析試料採取・語替装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—
57	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	分析試料採取設備	—	—	—	分析試料採取・語替装置	機械装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—
58	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	スクラップ処理設備	—	—	—	回収粉末処理・語替装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—
59	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	スクラップ処理設備	—	—	—	回収粉末処理・語替装置	機械装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—
60	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	スクラップ処理設備	—	—	—	回収粉末微粉砕装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—
61	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	スクラップ処理設備	—	—	—	回収粉末微粉砕装置	機械装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—
62	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	スクラップ処理設備	—	—	—	回収粉末処理・混合装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	常設	S/1, 2Ss	DB・SA兼用	—
63	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	スクラップ処理設備	—	—	—	回収粉末処理・混合装置	機械装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—
64	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	スクラップ処理設備	—	—	—	再生スクラップ焙焼処理装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—
65	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	スクラップ処理設備	—	—	—	再生スクラップ焙焼処理装置	機械装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—
66	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	スクラップ処理設備	—	—	—	再生スクラップ受払装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—
67	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	スクラップ処理設備	—	—	—	再生スクラップ受払装置	機械装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—
68	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	スクラップ処理設備	—	—	—	容器移送装置グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—
69	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	スクラップ処理設備	—	—	—	容器移送装置グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—
70	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	スクラップ処理設備	—	—	—	容器移送装置グローブボックス-3	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—
71	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	スクラップ処理設備	—	—	—	容器移送装置グローブボックス-4	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—
72	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	スクラップ処理設備	—	—	—	容器移送装置グローブボックス-5	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—
73	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	スクラップ処理設備	—	—	—	容器移送装置グローブボックス-6	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—
74	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	スクラップ処理設備	—	—	—	容器移送装置-1	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—
75	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	スクラップ処理設備	—	—	—	容器移送装置-2	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—
76	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	スクラップ処理設備	—	—	—	容器移送装置-3	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—
77	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	スクラップ処理設備	—	—	—	容器移送装置-4	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—
78	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	スクラップ処理設備	—	—	—	容器移送装置-5	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—
79	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	スクラップ処理設備	—	—	—	容器移送装置-6	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—
80	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	原料粉末搬送装置-1グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—
81	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	原料粉末搬送装置-2グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—
82	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	原料粉末搬送装置-3グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—
83	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	原料粉末搬送装置-3グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—

第十五条第1項	第十五条第2項	第十六条第1項第一	第十六条第1項第二	第十七条第1項	第十八条第1項	第十八条第2項	第十九条第1項第一	第十九条第1項第二	第十九条第1項第三	第二十条第1項第一	第二十条第1項第二	第二十条第1項第三	第二十条第1項第四	第二十条第1項第五	第二十一条第1項	第二十二条第1項	第二十二条第2項	第二十三条第1項第一号	第二十三条第1項第二号	第二十三条第1項第三号	第二十四条第1項	第二十四条第2項	第二十五条第1項	第二十五条第2項	第二十六条第1項（注1）	第二十六条第1項（注2）	第二十七条第1項第一号	第二十七条第1項第二号	第二十七条第2項	第二十八条第1項（注2）	第二十九条第1項	第二十九条第2項	第二十九条第3項	第三十条第1項
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—
—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

［第3回申請］

番号	施設区分		設備区分					機器	機種	設置場所	申請時期及び申請回次	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考
2	加工設備本体	成形施設	燃料加工建屋	—	—	—	—	地下水排水設備（燃料加工建屋）	地下水排水設備	—	3-2	非安重	常設	C-3/1, 2Ss C-3/(C-3)	—	—	—
19	加工設備本体	成形施設	原料粉末受入工程	貯蔵容器受入設備	—	—	—	洞道搬送台車	搬送装置	貯蔵容器搬送用洞道	3-2	非安重	—	B-1/—	—	再処理(MOX)	—
20	加工設備本体	成形施設	原料粉末受入工程	貯蔵容器受入設備	—	—	—	受渡天井クレーン	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—
21	加工設備本体	成形施設	原料粉末受入工程	貯蔵容器受入設備	—	—	—	受渡ピット	機械装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B/—	—	—	—
22	加工設備本体	成形施設	原料粉末受入工程	貯蔵容器受入設備	—	—	—	保管室クレーン	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—
23	加工設備本体	成形施設	原料粉末受入工程	貯蔵容器受入設備	—	—	—	貯蔵容器検査装置	機械装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1/—	—	—	—
24	加工設備本体	成形施設	原料粉末受入工程	ウラン受入設備	—	—	—	ウラン粉末缶受払棒載装置	機械装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C/—	—	—	—
25	加工設備本体	成形施設	原料粉末受入工程	ウラン受入設備	—	—	—	ウラン粉末缶受払搬送装置	機械装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C/—	—	—	—
26	加工設備本体	成形施設	原料粉末受入工程	原料粉末受払設備	—	—	—	外蓋着脱装置オープンポートボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C-1/—	—	—	—
27	加工設備本体	成形施設	原料粉末受入工程	原料粉末受払設備	—	—	—	外蓋着脱装置	機械装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C/—	—	—	—
28	加工設備本体	成形施設	原料粉末受入工程	原料粉末受払設備	—	—	—	貯蔵容器受払装置オープンポートボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C-1/—	—	—	—
29	加工設備本体	成形施設	原料粉末受入工程	原料粉末受払設備	—	—	—	貯蔵容器受払装置	機械装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—
30	加工設備本体	成形施設	原料粉末受入工程	原料粉末受払設備	—	—	—	ウラン粉末払出装置オープンポートボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C/—	—	—	—
31	加工設備本体	成形施設	原料粉末受入工程	原料粉末受払設備	—	—	—	ウラン粉末払出装置	機械装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C-1/—	—	—	—
32	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	原料MOX粉末出取出装置	—	—	—	原料MOX粉末出取出装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—
33	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	原料MOX粉末出取出装置	—	—	—	原料MOX粉末出取出装置	機械装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—
34	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	一次混合設備	—	—	—	原料MOX粉末秤量・分取装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—
35	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	一次混合設備	—	—	—	原料MOX粉末秤量・分取装置	機械装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—
36	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	一次混合設備	—	—	—	ウラン粉末・回収粉末秤量・分取装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—
37	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	一次混合設備	—	—	—	ウラン粉末・回収粉末秤量・分取装置	機械装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—
38	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	一次混合設備	—	—	—	予備混合装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	常設	S/1, 2Ss	DB・SA兼用	—	—
39	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	一次混合設備	—	—	—	予備混合装置	機械装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—
40	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	一次混合設備	—	—	—	一次混合装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—
41	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	一次混合設備	—	—	—	一次混合装置	機械装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—
42	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	一次混合設備	—	—	—	容器(J18)	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	—/—	—	—	—
43	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	一次混合設備	—	—	—	容器(J40)	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	—/—	—	—	—
44	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	二次混合設備	—	—	—	一次混合粉末秤量・分取装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—
45	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	二次混合設備	—	—	—	一次混合粉末秤量・分取装置	機械装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—
46	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	二次混合設備	—	—	—	ウラン粉末秤量・分取装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—
47	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	二次混合設備	—	—	—	ウラン粉末秤量・分取装置	機械装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	C-1/—	—	—	—
48	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	二次混合設備	—	—	—	均一化混合装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	常設	S/1, 2Ss	DB・SA兼用	—	—
49	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	二次混合設備	—	—	—	均一化混合装置	機械装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—
50	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	二次混合設備	—	—	—	造粒装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	常設	S/1, 2Ss	DB・SA兼用	—	—
51	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	二次混合設備	—	—	—	造粒装置	機械装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—
52	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	二次混合設備	—	—	—	添加剤混合装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	常設	S/1, 2Ss	DB・SA兼用	—	—
53	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	二次混合設備	—	—	—	添加剤混合装置	機械装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—
54	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	分析試料採取設備	—	—	—	原料MOX分析試料採取装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—
55	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	分析試料採取設備	—	—	—	原料MOX分析試料採取装置	機械装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—
56	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	分析試料採取設備	—	—	—	分析試料採取・詰替装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—
57	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	分析試料採取設備	—	—	—	分析試料採取・詰替装置	機械装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—
58	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	スクラップ処理設備	—	—	—	回収粉末処理・詰替装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—
59	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	スクラップ処理設備	—	—	—	回収粉末処理・詰替装置	機械装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—
60	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	スクラップ処理設備	—	—	—	回収粉末微粉砕装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—
61	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	スクラップ処理設備	—	—	—	回収粉末微粉砕装置	機械装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—
62	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	スクラップ処理設備	—	—	—	回収粉末処理・混合装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	常設	S/1, 2Ss	DB・SA兼用	—	—
63	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	スクラップ処理設備	—	—	—	回収粉末処理・混合装置	機械装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—
64	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	スクラップ処理設備	—	—	—	再生スクラップ焙焼処理装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—
65	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	スクラップ処理設備	—	—	—	再生スクラップ焙焼処理装置	機械装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—
66	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	スクラップ処理設備	—	—	—	再生スクラップ受払装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—
67	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	スクラップ処理設備	—	—	—	再生スクラップ受払装置	機械装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—
68	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	スクラップ処理設備	—	—	—	容器移送装置グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—
69	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	スクラップ処理設備	—	—	—	容器移送装置グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—
70	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	スクラップ処理設備	—	—	—	容器移送装置グローブボックス-3	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—
71	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	スクラップ処理設備	—	—	—	容器移送装置グローブボックス-4	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—
72	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	スクラップ処理設備	—	—	—	容器移送装置グローブボックス-5	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—
73	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	スクラップ処理設備	—	—	—	容器移送装置グローブボックス-6	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—
74	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	スクラップ処理設備	—	—	—	容器移送装置-1	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—
75	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	スクラップ処理設備	—	—	—	容器移送装置-2	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—
76	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	スクラップ処理設備	—	—	—	容器移送装置-3	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—
77	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	スクラップ処理設備	—	—	—	容器移送装置-4	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—
78	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	スクラップ処理設備	—	—	—	容器移送装置-5	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—
79	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	スクラップ処理設備	—	—	—	容器移送装置-6	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—
80	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	原料粉末搬送装置-1グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—
81	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	原料粉末搬送装置-2グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—
82	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	原料粉末搬送装置-3グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—
83	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	原料粉末搬送装置-3グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—

第三十条第2項	第三十条第3項	第三十一条第1項	第三十一条第2項	第三十二条第1項（注1）第4項	第三十二条第1項（注1）第5項	第三十三条第1項第一号	第三十三条第1項第二号	第三十四条第1項	第三十五条第1項	第三十六条第1項	第三十七条第1項	第三十七条第2項	第三十八条第1項第一号	第三十八条第1項第二号	第三十八条第1項	第三十九条第1項
＜＜○＞＞		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分				機器	機種	設置場所	申請時期及び申請回次	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考
84	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	原料粉末搬送装置-3グローブボックス-3	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—
85	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	原料粉末搬送装置-3グローブボックス-4	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—
86	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	原料粉末搬送装置-4グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—
87	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	原料粉末搬送装置-5グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—
88	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	原料粉末搬送装置-6グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—
89	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	原料粉末搬送装置-1	搬送装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—
90	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	原料粉末搬送装置-2	搬送装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—
91	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	原料粉末搬送装置-3	搬送装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—
92	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	原料粉末搬送装置-4	搬送装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—
93	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	原料粉末搬送装置-5	搬送装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—
94	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	原料粉末搬送装置-6	搬送装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—
95	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	再生スクラップ搬送装置グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—
96	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	再生スクラップ搬送装置グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—
97	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	再生スクラップ搬送装置	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—
98	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	添加剤混合粉末搬送装置グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—
99	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	添加剤混合粉末搬送装置グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—
100	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	添加剤混合粉末搬送装置グローブボックス-3	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—
101	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	添加剤混合粉末搬送装置	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—
102	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-1グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—
103	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-3グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—
104	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-4グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—
105	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-6グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—
106	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-7グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—
107	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-7グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—
108	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-8グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—
109	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-9グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—
110	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-11グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—
111	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-13グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—
112	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-14グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—
113	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-16グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—
114	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-19グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—
115	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-20グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—
116	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-1	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—
117	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-2	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—
118	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-3	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—
119	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-4	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—
120	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-5	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—
121	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-6	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—
122	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-7	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—
123	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-8	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—
124	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-9	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—
125	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-11	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—
126	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-13	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—
127	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-14	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—
128	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-16	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—
129	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-19	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—
130	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-20	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—
131	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	圧縮成形設備	—	—	—	プレス装置(粉末取扱部)グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—
132	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	圧縮成形設備	—	—	—	プレス装置(粉末取扱部)	機械装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—
133	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	圧縮成形設備	—	—	—	プレス装置(プレス部)グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	常設	S/1.25s	DB・SA兼用	—
134	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	圧縮成形設備	—	—	—	プレス装置(プレス部)	機械装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—
135	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	圧縮成形設備	—	—	—	空焼結ボート取扱装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—
136	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	圧縮成形設備	—	—	—	空焼結ボート取扱装置	機械装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—
137	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	圧縮成形設備	—	—	—	グリーンペレット積込装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—
138	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	圧縮成形設備	—	—	—	グリーンペレット積込装置	機械装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—
139	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	焼結設備	—	—	—	焼結ボート供給装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—
140	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	焼結設備	—	—	—	焼結ボート供給装置	機械装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—

番号	第四条第1項	第四条第2項	第四条第3項	第五条第1項（注1）	第六条第1項	第六条第2項	第六条第3項	第七条第1項（注2）	第八条第1項（注3）	第八条第2項（注3）	第八条第3項（注3）	第九条第1項	第十条第1項第一号	第十条第1項第二号	第十条第1項第三号	第十条第1項第四号	第十条第1項第五号	第十条第1項第六号	第十条第1項第七号	第十一条第1項	第十一条第2項	第十一条第3項	第十一条第4項	第十一条第5項	第十一条第6項	第十一条第7項	第十二条第1項	第十三条第1項	第十四条第1項	第十四条第2項	第十四条第3項	第十四条第4項
84	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—				<<○>>
85	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—				<<○>>
86	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—				<<○>>
87	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—				<<○>>
88	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—				<<○>>
89	○	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—				<<○>>				—	—	—	—	—	—	—	—	—				<<○>>
90	○	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—				<<○>>				—	—	—	—	—	—	—	—	—				<<○>>
91	○	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—				<<○>>				—	—	—	—	—	—	—	—	—				<<○>>
92	○	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—				<<○>>				—	—	—	—	—	—	—	—	—				<<○>>
93	○	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—				<<○>>				—	—	—	—	—	—	—	—	—				<<○>>
94	○	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—				<<○>>				—	—	—	—	—	—	—	—	—				<<○>>
95	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—				<<△>>
96	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—				<<△>>
97	△	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—				<<○>>				—	—	—	—	—	—	—	—	—				<<△>>
98	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—				<<△>>
99	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—				<<△>>
100	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—				<<△>>
101	△	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—				<<○>>				—	—	—	—	—	—	—	—	—				<<△>>
102	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—				<<△>>
103	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—				<<△>>
104	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—				<<△>>
105	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—				<<△>>
106	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—				<<△>>
107	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—				<<△>>
108	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—				<<△>>
109	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—				<<△>>
110	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—				<<△>>
111	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—				<<△>>
112	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—				<<△>>
113	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—				<<△>>
114	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—				<<△>>
115	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—				<<△>>
116	△	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—				<<○>>				—	—	—	—	—	—	—	—	—				<<△>>
117	△	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—				<<○>>				—	—	—	—	—	—	—	—	—				<<△>>
118	△	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—				<<○>>				—	—	—	—	—	—	—	—	—				<<△>>
119	△	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—				<<○>>				—	—	—	—	—	—	—	—	—				<<△>>
120	△	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—				<<○>>				—	—	—	—	—	—	—	—	—				<<△>>
121	△	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—				<<○>>				—	—	—	—	—	—	—	—	—				<<△>>
122	△	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—				<<○>>				—	—	—	—	—	—	—	—	—				<<△>>
123	△	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—				<<○>>				—	—	—	—	—	—	—	—	—				<<△>>
124	△	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—				<<○>>				—	—	—	—	—	—	—	—	—				<<△>>
125	△	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—				<<○>>				—	—	—	—	—	—	—	—	—				<<△>>
126	△	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—				<<○>>				—	—	—	—	—	—	—	—	—				<<△>>
127	△	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—				<<○>>				—	—	—	—	—	—	—	—	—				<<△>>
128	△	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—				<<○>>				—	—	—	—	—	—	—	—	—				<<△>>
129	△	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—				<<○>>				—	—	—	—	—	—	—	—	—				<<△>>
130	△	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—				<<○>>				—	—	—	—	—	—	—	—	—				<<△>>
131	○	○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—				<<○>>
132	○	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—				<<○>>				—	—	—	—	—	—	—	—	—				<<○>>
133	○	○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—				<<○>>
134	○	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—				<<○>>				—	—	—	—	—	—	—	—	—				<<○>>
135	△	△	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—				<<△>>
136	△	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—				<<○>>				—	—	—	—	—	—	—	—	—				<<△>>
137	○	○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—				<<○>>
138	○	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—				<<○>>				—	—	—	—	—	—	—	—	—				<<○>>
139	○	○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—				<<○>>
140	○	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—				<<○>>				—	—	—	—	—	—	—	—	—				<<○>>

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分				機器	機種	設置場所	申請時期及び申請回次	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第十五条第１項	第十五条第２項	第十六条第１号第１項第一	第十六条第１号第１項第二	第十七条第１項	第十八条第１項	第十八条第２項	第十九条第１号第１項第一	第十九条第１号第１項第二	第十九条第１号第１項第三	第二十条第１項第一	第二十条第１項第二	第二十条第１項第三	第二十条第１項第四	第二十条第１項第五	第二十一条第１項	第二十一条第１項	第二十一条第２項	第二十二条第１号第１項第一	第二十二条第１号第１項第二	第二十三条第１項第	第二十四条第１項	第二十四条第２項	第二十五条第１項	第二十五条第２項	第二十六条（注１）第１項	第二十七条第１号第１項第一	第二十七条第１号第１項第二	第二十七条第２項	第二十八条（注２）第１項	第二十九条第１項	第二十九条第２項	第二十九条第３項	第三十条第１項
84	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	原料粉末搬送装置-3グローブボックス-3	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
85	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	原料粉末搬送装置-3グローブボックス-4	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
86	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	原料粉末搬送装置-4グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
87	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	原料粉末搬送装置-5グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
88	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	原料粉末搬送装置-6グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
89	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	原料粉末搬送装置-1	搬送装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
90	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	原料粉末搬送装置-2	搬送装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
91	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	原料粉末搬送装置-3	搬送装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
92	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	原料粉末搬送装置-4	搬送装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
93	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	原料粉末搬送装置-5	搬送装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
94	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	原料粉末搬送装置-6	搬送装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
95	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	再生スクラップ搬送装置グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
96	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	再生スクラップ搬送装置グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
97	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	再生スクラップ搬送装置	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
98	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	添加剤混合粉末搬送装置グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
99	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	添加剤混合粉末搬送装置グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
100	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	添加剤混合粉末搬送装置グローブボックス-3	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
101	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	添加剤混合粉末搬送装置	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
102	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-1グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
103	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-3グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
104	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-4グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
105	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-6グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
106	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-7グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
107	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-7グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
108	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-8グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
109	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-9グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
110	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-11グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
111	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-13グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
112	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-14グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
113	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-16グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
114	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-19グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
115	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-20グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
116	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-1	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
117	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-2	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
118	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-3	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
119	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-4	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
120	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-5	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
121	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-6	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
122	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-7	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
123	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-8	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
124	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-9	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
125	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-11	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
126	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-13	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
127	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-14	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
128	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-16	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
129	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-19	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
130	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-20	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
131	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	圧縮成形設備	—	—	—	プレス装置(粉末取扱部)グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
132	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	圧縮成形設備	—	—	—	プレス装置(粉末取扱部)	機械装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
133	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	圧縮成形設備	—	—	—	プレス装置(プレス部)グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	常設	S/1.25s	DB・SA兼用	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	○
134	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	圧縮成形設備	—	—	—	プレス装置(プレス部)	機械装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
135	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	圧縮成形設備	—	—	—	空焼結ボート取扱装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
136	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	圧縮成形設備	—	—	—	空焼結ボート取扱装置	機械装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
137	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	圧縮成形設備	—	—	—	グリーンペレット積込装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
138	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	圧縮成形設備	—	—	—	グリーンペレット積込装置	機械装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
139	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	焼結設備	—	—	—	焼結ボート供給装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
140	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	焼結設備	—	—	—	焼結ボート供給装置	機械装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分				機器	機種	設置場所	申請時期及び申請回次	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第三十条第２項	第三十条第３項	第三十一条第１項	第三十一条第２項	第二十三条第二号二注14第１項	第二十三条第二号二注14第２項	第二十三条第一号第１項	第二十三条第一号第２項	第三十四条第１項	第三十五条第１項	第三十六条第１項	第三十七条第１項	第三十七条第２項	第二十八条第一号第１項	第二十八条第一号第２項	第三十八条第１項	第三十九条第１項
84	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	原料粉末搬送装置-3グローブボックス-3	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
85	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	原料粉末搬送装置-3グローブボックス-4	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
86	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	原料粉末搬送装置-4グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
87	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	原料粉末搬送装置-5グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
88	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	原料粉末搬送装置-6グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
89	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	原料粉末搬送装置-1	搬送装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
90	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	原料粉末搬送装置-2	搬送装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
91	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	原料粉末搬送装置-3	搬送装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
92	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	原料粉末搬送装置-4	搬送装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
93	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	原料粉末搬送装置-5	搬送装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
94	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	原料粉末搬送装置-6	搬送装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
95	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	再生スクラップ搬送装置グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
96	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	再生スクラップ搬送装置グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
97	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	再生スクラップ搬送装置	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
98	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	添加剤混合粉末搬送装置グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
99	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	添加剤混合粉末搬送装置グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
100	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	添加剤混合粉末搬送装置グローブボックス-3	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
101	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	添加剤混合粉末搬送装置	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
102	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-1グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
103	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-3グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
104	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-4グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
105	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-6グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
106	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-7グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
107	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-7グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
108	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-8グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
109	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-9グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
110	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-11グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
111	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-13グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
112	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-14グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
113	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-16グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
114	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-19グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
115	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-20グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
116	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-1	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
117	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-2	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
118	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-3	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
119	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-4	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
120	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-5	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
121	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-6	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
122	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-7	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
123	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-8	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
124	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-9	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
125	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-11	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
126	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-13	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
127	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-14	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
128	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-16	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
129	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-19	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
130	加工設備本体	成形施設	粉末調整工程	粉末調整工程搬送設備	—	—	—	調整粉末搬送装置-20	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
131	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	圧縮成形設備	—	—	—	プレス装置(粉末取扱部)グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
132	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	圧縮成形設備	—	—	—	プレス装置(粉末取扱部)	機械装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
133	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	圧縮成形設備	—	—	—	プレス装置(プレス部)グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	常設	S/1.25s DB・SA兼用	—	—	○	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
134	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	圧縮成形設備	—	—	—	プレス装置(プレス部)	機械装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
135	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	圧縮成形設備	—	—	—	空焼結ボート取扱装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
136	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	圧縮成形設備	—	—	—	空焼結ﾎﾞｰﾄ取扱装置	機械装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
137	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	圧縮成形設備	—	—	—	グリーンペレット積込装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
138	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	圧縮成形設備	—	—	—	グリーンペレット積込装置	機械装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
139	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	焼結設備	—	—	—	焼結ボート供給装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
140	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	焼結設備	—	—	—	焼結ボート供給装置	機械装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分					機器	機種	設置場所	申請時期及び申請回次	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考
141	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	焼結設備	—	—	—	焼結炉	機械装置（焼結・乾燥装置）	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—
142	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	焼結設備	—	—	—	焼結ボート取出装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—
143	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	焼結設備	—	—	—	焼結ボート取出装置	機械装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—
144	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	焼結設備	—	—	—	排ガス処理装置グローブボックス（上部）	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—
145	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	焼結設備	—	—	—	排ガス処理装置グローブボックス（下部）	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—
146	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	焼結設備	—	—	—	排ガス処理装置	機械装置	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—
147	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	研削設備	—	—	—	焼結ペレット供給装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—
148	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	研削設備	—	—	—	焼結ペレット供給装置	機械装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—
149	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	研削設備	—	—	—	研削装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—
150	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	研削設備	—	—	—	研削装置	機械装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—
151	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	研削設備	—	—	—	研削粉回収装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—
152	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	研削設備	—	—	—	研削粉回収装置	機械装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—
153	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット検査設備	—	—	—	ペレット検査設備グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—
154	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット検査設備	—	—	—	外観検査装置	機械装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—
155	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット検査設備	—	—	—	寸法・形状・密度検査装置	機械装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—
156	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット検査設備	—	—	—	仕上がりペレット収容装置	機械装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—
157	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット検査設備	—	—	—	ペレット立会検査装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—
158	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット検査設備	—	—	—	ペレット立会検査装置	機械装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—
159	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—
160	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—
161	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-3	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—
162	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-4	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—
163	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-5	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—
164	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-6	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—
165	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-7	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—
166	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-8	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—
167	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-9	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—
168	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-10	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—
169	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-11	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—
170	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-12	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—
171	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-13	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—
172	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-14	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—
173	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-15	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—
174	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-16	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—
175	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-17	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—
176	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-18	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—
177	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-19	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—
178	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-20	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—
179	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-21	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—
180	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-29	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—
181	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-30	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—
182	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-31	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—
183	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-32	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—
184	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-33	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—
185	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-34	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—
186	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-35	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—
187	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-36	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—
188	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-37	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—
189	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-38	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—
190	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-39	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—
191	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-40	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—
192	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-41	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—
193	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-42	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—
194	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-43	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—
195	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-44	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—
196	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-45	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—
197	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-46-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—
198	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-46-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—
199	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-47	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—
200	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-48	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—
201	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-49	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—
202	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-50	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—
203	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-51	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—

番号	第四条第1項	第四条第2項	第四条第3項	第五条第1項（注1）	第六条第1項	第六条第2項	第六条第3項	第七条第1項（注2）	第八条第1項（注3）	第八条第2項（注3）	第八条第3項（注3）	第九条第1項	第十条第1項第一号	第十条第1項第二号	第十条第1項第三号	第十条第1項第四号	第十条第1項第五号	第十条第1項第六号	第十条第1項第七号	第十一条第1項	第十一条第2項	第十一条第3項	第十一条第4項	第十一条第5項	第十一条第6項	第十一条第7項	第十二条第1項	第十三条第1項	第十四条第1項	第十四条第2項	第十四条第3項	第十四条第4項
141	○	○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	○	○	○	○	○	○	—				
142	○	○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—				
143	○	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—								—	—	—	—	—	—	—	—	—				
144	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—				
145	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—				
146	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—								—	—	—	○	—	—	○	○	—				
147	△	△	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—				
148	△	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—								—	—	—	—	—	—	—	—	—				
149	△	△	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—				
150	△	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—								—	—	—	—	—	—	—	—	—				
151	△	△	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—				
152	△	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—								—	—	—	—	—	—	—	—	—				
153	△	△	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—				
154	△	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—								—	—	—	—	—	—	—	—	—				
155	△	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—								—	—	—	—	—	—	—	—	—				
156	△	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—								—	—	—	—	—	—	—	—	—				
157	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—				
158	○	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—								—	—	—	—	—	—	—	—	—				
159	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—				
160	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—				
161	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—				
162	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—				
163	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—				
164	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—				
165	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—				
166	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—				
167	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—				
168	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—				
169	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—				
170	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—				
171	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—				
172	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—				
173	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—				
174	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—				
175	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—				
176	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—				
177	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—				
178	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—				
179	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—				
180	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—				
181	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—				
182	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—				
183	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—				
184	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—				
185	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—				
186	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—				
187	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—				
188	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—				
189	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—				
190	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—				
191	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—				
192	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—				
193	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—				
194	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—				
195	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—				
196	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—				
197	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—				
198	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—				
199	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—				
200	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—				
201	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—				
202	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—				
203	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—				

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分				機器	機種	設置場所	申請時期及び申請回次	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第十五条第１項	第十五条第２項	第十六条第１号	第十六条第１号第１項第一	第十六条第１号第１項第二	第十七条第１項	第十八条第１項	第十八条第２項	第十九条第１号	第十九条第１号第１項第一	第十九条第１号第１項第二	第十九条第１号第１項第三	第二十条第１項第一	第二十条第１項第二	第二十条第１項第三	第二十条第１項第四	第二十条第１項第五	第二十一条第１項	第二十一条第１項	第二十一条第２項	第二十二条第１項第一号	第二十二条第１項第二号	第二十二条第１項第三号	第二十四条第１項	第二十四条第２項	第二十五条第１項	第二十五条第２項	第二十六条第１項（注１）	第二十七条第１項第一号	第二十七条第１項第二号	第二十七条第２項	第二十八条第１項（注２）	第二十九条第１項	第二十九条第２項	第二十九条第３項	第三十条第１項
141	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	焼結設備	—	—	—	焼結炉	機械装置（焼結・乾燥装置）	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—
142	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	焼結設備	—	—	—	焼結ボート取出装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
143	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	焼結設備	—	—	—	焼結ボート取出装置	機械装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
144	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	焼結設備	—	—	—	排ガス処理装置グローブボックス（上部）	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
145	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	焼結設備	—	—	—	排ガス処理装置グローブボックス（下部）	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
146	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	焼結設備	—	—	—	排ガス処理装置	機械装置	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
147	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	研削設備	—	—	—	焼結ペレット供給装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
148	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	研削設備	—	—	—	焼結ペレット供給装置	機械装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
149	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	研削設備	—	—	—	研削装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
150	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	研削設備	—	—	—	研削装置	機械装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
151	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	研削設備	—	—	—	研削粉回収装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
152	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	研削設備	—	—	—	研削粉回収装置	機械装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
153	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット検査設備	—	—	—	ペレット検査設備グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
154	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット検査設備	—	—	—	外観検査装置	機械装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
155	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット検査設備	—	—	—	寸法・形状・密度検査装置	機械装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
156	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット検査設備	—	—	—	仕上がりペレット収容装置	機械装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
157	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット検査設備	—	—	—	ペレット立会検査装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
158	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット検査設備	—	—	—	ペレット立会検査装置	機械装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
159	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
160	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
161	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-3	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
162	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-4	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
163	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-5	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
164	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-6	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
165	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-7	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
166	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-8	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
167	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-9	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
168	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-10	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
169	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-11	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
170	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-12	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
171	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-13	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
172	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-14	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
173	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-15	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
174	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-16	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
175	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-17	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
176	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-18	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
177	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-19	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
178	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-20	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
179	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-21	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
180	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-29	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
181	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-30	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
182	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-31	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
183	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-32	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
184	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-33	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
185	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-34	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
186	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-35	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
187	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-36	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
188	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-37	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
189	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-38	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
190	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-39	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
191	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-40	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
192	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-41	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
193	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-42	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
194	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-43	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
195	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-44	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
196	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-45	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
197	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-46-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
198	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-46-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
199	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-47	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
200	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-48	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
201	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-49	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
202	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-50	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
203	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-51	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分				機器	機種	設置場所	申請時期及び申請回次	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第三十条第２項	第三十条第３項	第三十一条第１項	第三十一条第２項	第三十一条第１項第一号（注３）第４１項第二号	第三十一条第１１項第一号（注１４）第	第三十三条第一号第１項第	第三十三条第一号第１項第	第三十四条第１項第	第三十五条第１項第	第三十六条第１項第	第三十七条第１項第	第三十七条第２項第	第三十八条第一号第１項第	第三十八条第一号第１項第	第三十八条第１項第	第三十九条第１項第
141	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	焼結設備	—	—	—	焼結炉	機械装置（焼結・乾燥装置）	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
142	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	焼結設備	—	—	—	焼結ボート取出装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
143	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	焼結設備	—	—	—	焼結ボート取出装置	機械装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
144	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	焼結設備	—	—	—	排ガス処理装置グローブボックス（上部）	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
145	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	焼結設備	—	—	—	排ガス処理装置グローブボックス（下部）	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
146	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	焼結設備	—	—	—	排ガス処理装置	機械装置	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
147	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	研削設備	—	—	—	焼結ペレット供給装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
148	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	研削設備	—	—	—	焼結ペレット供給装置	機械装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
149	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	研削設備	—	—	—	研削装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
150	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	研削設備	—	—	—	研削装置	機械装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
151	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	研削設備	—	—	—	研削粉回収装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
152	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	研削設備	—	—	—	研削粉回収装置	機械装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
153	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット検査設備	—	—	—	ペレット検査設備グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
154	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット検査設備	—	—	—	外観検査装置	機械装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
155	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット検査設備	—	—	—	寸法・形状・密度検査装置	機械装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
156	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット検査設備	—	—	—	仕上がりペレット収容装置	機械装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
157	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット検査設備	—	—	—	ペレット立会検査装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
158	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット検査設備	—	—	—	ペレット立会検査装置	機械装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
159	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
160	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
161	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-3	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
162	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-4	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
163	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-5	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
164	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-6	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
165	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-7	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
166	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-8	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
167	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-9	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
168	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-10	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
169	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-11	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
170	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-12	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
171	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-13	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
172	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-14	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
173	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-15	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
174	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-16	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
175	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-17	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
176	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-18	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
177	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-19	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
178	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-20	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
179	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-21	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
180	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-29	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
181	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-30	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
182	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-31	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
183	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-32	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
184	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-33	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
185	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-34	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
186	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-35	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
187	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-36	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
188	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-37	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
189	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-38	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
190	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-39	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
191	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-40	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
192	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-41	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
193	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-42	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
194	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-43	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
195	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-44	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
196	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-45	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
197	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-46-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
198	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-46-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
199	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-47	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
200	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-48	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
201	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-49	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
202	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-50	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
203	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-51	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分				機器	機種	設置場所	申請時期及び申請回次	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考
204	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	機結ボート搬送装置グローブボックス-52	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—
205	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	機結ボート搬送装置グローブボックス-22	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—
206	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	機結ボート搬送装置グローブボックス-23	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—
207	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	機結ボート搬送装置グローブボックス-24	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—
208	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	機結ボート搬送装置グローブボックス-25	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—
209	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	機結ボート搬送装置グローブボックス-26	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—
210	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	機結ボート搬送装置グローブボックス-27	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—
211	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	機結ボート搬送装置グローブボックス-28	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—
212	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	機結ボート搬送装置-1	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—
213	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	機結ボート搬送装置-3	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—
214	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	機結ボート搬送装置-4	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—
215	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	機結ボート搬送装置-5	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—
216	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	機結ボート搬送装置-6	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—
217	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	機結ボート搬送装置-7	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—
218	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	機結ボート搬送装置-8	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—
219	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	機結ボート搬送装置-9	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—
220	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	機結ボート搬送装置-10	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—
221	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	機結ボート搬送装置-2	搬送装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—
222	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—
223	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—
224	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-3	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—
225	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-4	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—
226	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-5	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—
227	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-6	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—
228	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-7	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—
229	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-8	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—
230	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-9	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—
231	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-10	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—
232	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-11	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—
233	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-12	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—
234	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-13	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—
235	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-14	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—
236	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	ペレット保管容器搬送装置-1	搬送装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—
237	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	ペレット保管容器搬送装置-2	搬送装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—
238	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	回収粉末容器搬送装置グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—
239	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	回収粉末容器搬送装置グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—
240	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	回収粉末容器搬送装置グローブボックス-3	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—
241	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	回収粉末容器搬送装置	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—
477	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等対処施設	外部放出抑制設備	—	—	可搬型ダンパ出口風速計	計装/放管設備（計測装置）	燃料加工建屋 第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	3-2	—	可搬	—/—	—	—	—
481	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等対処施設	代替グローブボックス排気設備	—	—	可搬型排風機付フィルタユニット	ファン	燃料加工建屋 第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	3-2	—	可搬	—/—	—	—	—
482	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等対処施設	代替グローブボックス排気設備	—	—	可搬型フィルタユニット	フィルタ	燃料加工建屋 第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	3-2	—	可搬	—/—	—	—	—
483	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等対処施設	代替グローブボックス排気設備	—	—	可搬型ダクト	主配管	燃料加工建屋 外部保管エリア（屋外）	3-2	—	可搬	—/—	—	—	—
520	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋内モニタリング設備	—	—	—	ガンマ線エリアモニタ	計装/放管設備（計測装置）	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C/—	—	—	—
521	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋内モニタリング設備	—	—	—	中性子線エリアモニタ	計装/放管設備（計測装置）	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C/—	—	—	—
522	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋内モニタリング設備	—	—	—	アルファ線ダストモニタ	計装/放管設備（計測装置）	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C/—	—	—	—
523	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋内モニタリング設備	—	—	—	エアスニファ	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C/—	—	—	—
524	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋外モニタリング設備	排気モニタリング設備	—	—	排気モニタ	計装/放管設備（計測装置）	燃料加工建屋	3-2	非安重	常設	C/(C)	DB・SA兼用	—	—
525	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋外モニタリング設備	排気モニタリング設備	—	—	工程室排気ダクト	—	燃料加工建屋	3-2	—	常設	—/(C)※	主：工程室排気設備 従：排気モニタリング設備 技術基準規則 第二章「安全機能を有する施設」の適合性は、工程室排気設備にて示す。	—	※可搬型ダンパ出口風速計接続口分岐部から排気筒（燃料加工建屋境界）までの範囲は、基準地震動Ｓｓの1.2倍の地震力においても、機能が維持できる設計とする。

第四条第1項	第四条第2項	第四条第3項	第五条（注1）第1項	第六条第1項	第六条第2項	第六条第3項	第七条第1項（注2）	第八条第1項（注3）	第八条第2項（注2）	第八条第3項（注3）	第九条第1項	第十条第1項第一号	第十条第1項第二号	第十条第1項第三号	第十条第1項第四号	第十条第1項第五号	第十条第1項第六号	第十条第1項第七号	第十一条第1項	第十一条第2項	第十一条第3項	第十一条第4項	第十一条第5項	第十一条第6項	第十一条第7項	第十二条第1項	第十三条第1項	第十四条第1項	第十四条第2項	第十四条第3項	第十四条第4項
—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	‹‹△››		
—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	‹‹○

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分				機器	機種	設置場所	申請時期及び申請回次	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第十五条第１項	第十五条第２項	第十六条第１号	第十六条第１号第１項第一	第十六条第１号第１項第二	第十七条第１項	第十八条第１項	第十八条第２項	第十九条第１号第１項第一	第十九条第１号第１項第二	第十九条第１号第１項第三	第二十条第１項第一	第二十条第１項第二	第二十条第１項第三	第二十条第１項第四	第二十条第１項第五	第二十一条第１項	第二十一条第１項	第二十一条第２項	第二十二条第１項第一号	第二十二条第１項第二号	第二十三条第１項第一号	第二十四条第１項	第二十四条第２項	第二十五条第１項	第二十五条第２項	第二十六条（注１）第１項	第二十七条第１項第一号	第二十七条第１項第二号	第二十七条第２項	第二十八条（注２）第１項	第二十九条第１項	第二十九条第２項	第二十九条第３項	第三十条第１項
204	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-52	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
205	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-22	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
206	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-23	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
207	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-24	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
208	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-25	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
209	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-26	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
210	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-27	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
211	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-28	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
212	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置-1	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
213	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置-3	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
214	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置-4	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
215	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置-5	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
216	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置-6	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
217	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置-7	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
218	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置-8	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
219	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置-9	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
220	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置-10	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
221	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置-2	搬送装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
222	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
223	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-3	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
224	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-3	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
225	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-4	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
226	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-5	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
227	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-6	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
228	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-7	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
229	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-8	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
230	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-9	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
231	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-10	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
232	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-11	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
233	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-12	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
234	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-13	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
235	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-14	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
236	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	ペレット保管容器搬送装置-1	搬送装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
237	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	ペレット保管容器搬送装置-2	搬送装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
238	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	回収粉末容器搬送装置グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
239	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	回収粉末容器搬送装置グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
240	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	回収粉末容器搬送装置グローブボックス-3	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
241	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	回収粉末容器搬送装置	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—	—	—	△	△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
477	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等対処施設	外部放出抑制設備	—	—	可搬型ダンパ出口風速計	計装/放管設備（計測装置）	燃料加工建屋 第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	3-2	—	可搬	—/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
481	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等対処施設	代替グローブボックス排気設備	—	—	可搬型排風機付フィルタユニット	ファン	燃料加工建屋 第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	3-2	—	可搬	—/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
482	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等対処施設	代替グローブボックス排気設備	—	—	可搬型フィルタユニット	フィルタ	燃料加工建屋 第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	3-2	—	可搬	—/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
483	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等対処施設	代替グローブボックス排気設備	—	—	可搬型ダクト	主配管	燃料加工建屋 外部保管エリア（屋外）	3-2	—	可搬	—/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
520	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋内モニタリング設備	—	—	—	ガンマ線エリアモニタ	計装/放管設備（計測装置）	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
521	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋内モニタリング設備	—	—	—	中性子線エリアモニタ	計装/放管設備（計測装置）	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
522	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋内モニタリング設備	—	—	—	アルファ線ダストモニタ	計装/放管設備（計測装置）	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
523	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋内モニタリング設備	—	—	—	エアスニファ	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
524	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋外モニタリング設備	排気モニタリング設備	—	—	排気モニタ	計装/放管設備（計測装置）	燃料加工建屋	3-2	非安重	常設	C/(C)	DB・SA兼用	—	—	—	—	—	—	—	○	—	○	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	○
525	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋外モニタリング設備	排気モニタリング設備	—	—	工程室排気ダクト	—	燃料加工建屋	3-2	—	常設	—/(C)※	主：工程室排気設備 従：排気モニタリング設備 技術基準規則 第二章「安全機能を有する施設」の適合性は、工程室排気設備にて示す。	—	※可搬型ダンパ出口風速計接続口分岐部から排気筒（燃料加工建屋境界）までの範囲は、基準地震動Ｓｓの1.2倍の地震力においても、機能が維持できる設計とする。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分						機器	機種	設置場所	申請時期及び申請回次	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第三十条第２項	第三十条第３項	第三十一条第１項	第三十一条第２項	第三十一条第二号（二注１４）項第	第三十一条第二号（二注１４）項第	第三十三条第一号第１項第	第三十三条第二号第１項第	第三十四条第１項第	第三十五条第１項第	第三十六条第１項第	第三十七条第１項第	第三十七条第２項第	第三十八条第一号第１項第	第三十八条第二号第１項第	第三十八条第１項第	第三十九条第１項第
204	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-52	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
205	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-22	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
206	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-23	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
207	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-24	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
208	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-25	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
209	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-26	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
210	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-27	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
211	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置グローブボックス-28	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
212	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置-1	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
213	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置-3	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
214	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置-4	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
215	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置-5	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
216	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置-6	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
217	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置-7	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
218	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置-8	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
219	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置-9	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
220	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置-10	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
221	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	焼結ボート搬送装置-2	搬送装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
222	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
223	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
224	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-3	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
225	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-4	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
226	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-5	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
227	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-6	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
228	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-7	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
229	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-8	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
230	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-9	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
231	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-10	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
232	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-11	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
233	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-12	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
234	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-13	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
235	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	ペレット保管容器搬送装置グローブボックス-14	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
236	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	ペレット保管容器搬送装置-1	搬送装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
237	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	ペレット保管容器搬送装置-2	搬送装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
238	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	回収粉末容器搬送装置グローブボックス-1	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
239	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	回収粉末容器搬送装置グローブボックス-2	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
240	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	回収粉末容器搬送装置グローブボックス-3	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-1	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
241	加工設備本体	成形施設	ペレット加工工程	ペレット加工工程搬送設備	—	—	—	回収粉末容器搬送装置	搬送装置	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	B-1，B-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
477	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等対処設	外部放出抑制設備	—	—	可搬型ダンパ出口風速計	計装/放管設備（計測装置）	燃料加工建屋第1保管庫・貯水所第2保管庫・貯水所	3-2	—	可搬	—/—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
481	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等対処設	代替グローブボックス排気設備	—	—	可搬型排風機付フィルタユニット	ファン	燃料加工建屋第1保管庫・貯水所第2保管庫・貯水所	3-2	—	可搬	—/—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
482	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等対処設	代替グローブボックス排気設備	—	—	可搬型フィルタユニット	フィルタ	燃料加工建屋第1保管庫・貯水所第2保管庫・貯水所	3-2	—	可搬	—/—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
483	放射性廃棄物の廃棄施設	—	気体廃棄物の廃棄設備	重大事故等対処設	代替グローブボックス排気設備	—	—	可搬型ダクト	主配管	燃料加工建屋外部保管エリア（屋外）	3-2	—	可搬	—/—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
520	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋内モニタリング設備	—	—	—	ガンマ線エリアモニタ	計装/放管設備（計測装置）	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
521	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋内モニタリング設備	—	—	—	中性子線エリアモニタ	計装/放管設備（計測装置）	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
522	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋内モニタリング設備	—	—	—	アルファ線ダストモニタ	計装/放管設備（計測装置）	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
523	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋内モニタリング設備	—	—	—	エアスニファ	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
524	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋外モニタリング設備	排気モニタリング設備	—	—	排気モニタ	計装/放管設備（計測装置）	燃料加工建屋	3-2	非安重	常設	C/(C)	DB・SA兼用	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—
525	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋外モニタリング設備	排気モニタリング設備	—	—	工程室排気ダクト	—	燃料加工建屋	3-2	—	常設	—/(C)※	主：工程室排気設備 従：排気モニタリング設備 技術基準規則 第二章「安全機能を有する施設」の適合性は、工程室排気設備にて示す。	—	※可搬型ダンパ出口風速計接続口分岐部から排気筒（燃料加工建屋境界）までの範囲は、基準地震動Ssのとき信の地震力においても、機能が維持できる設計とする。	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分					機器	機種	設置場所	申請時期及び申請回次	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考
526	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋外モニタリング設備	排気モニタリング設備	—	—	グローブボックス排気ダクト	—	燃料加工建屋	3-2	—	常設	—/(C)※	主：グローブボックス排気設備 従：排気モニタリング設備 技術基準規則 第二章「安全機能を有する施設」の適合性は、グローブボックス排気設備にて示す。	—	※可搬型ダンパ出口風速計接続口分岐部から排気筒（燃料加工建屋境界）までの範囲は、基準地震動Ｓｓの1.2倍の地震力においても、経路が維持できる設計とする。
527	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋外モニタリング設備	排気モニタリング設備	—	—	排気筒	—	燃料加工建屋	3-2	—	常設	—/(C)	主：排気筒 従：排気モニタリング設備 技術基準規則 第二章「安全機能を有する施設」の適合性は、気体廃棄物の廃棄設備の排気筒にて示す。	—	—
531	放射線管理施設	—	放射線監視設備	放射線サーベイ	—	—	—	アルファ線用サーベイメータ	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	—/—	—	—	—
532	放射線管理施設	—	放射線監視設備	放射線サーベイ	—	—	—	ベータ・ガンマ線用サーベイメータ	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	—/—	—	—	—
533	放射線管理施設	—	放射線監視設備	放射線サーベイ	—	—	—	中性子線用サーベイメータ	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	—/—	—	—	—
534	放射線管理施設	—	放射線監視設備	放射線サーベイ	—	—	—	ダストサンプラ	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	—/—	—	—	—
535	放射線管理施設	—	放射線監視設備	放射線サーベイ	—	—	—	積算線量計	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	—/—	—	—	—
536	放射線管理施設	—	代替モニタリング設備	工程室放射線計測設備	—	—	—	可搬型ダストサンプラ	—	第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	3-2	—	可搬	—/—	—	—	—
537	放射線管理施設	—	代替モニタリング設備	工程室放射線計測設備	—	—	—	アルファ・ベータ線用サーベイメータ	計装/放管設備（計測装置）	第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	3-2	—	可搬	—/—	—	—	—
549	放射線管理施設	—	試料分析関係設備	放射能測定設備	—	—	—	フード	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C/—	—	—	—
550	放射線管理施設	—	試料分析関係設備	放射能測定設備	—	—	—	放射能測定装置（アルファ・ベータ線用）	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C/—	—	—	—
551	放射線管理施設	—	試料分析関係設備	放射能測定設備	—	—	—	核種分析装置（ガンマ線用）	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C/—	—	—	—
552	放射線管理施設	—	試料分析関係設備	放出管理分析設備	—	—	—	フード	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C/—	—	—	—
553	放射線管理施設	—	試料分析関係設備	放出管理分析設備	—	—	—	放射能測定装置（アルファ線用）	計装/放管設備（計測装置）	燃料加工建屋	3-2	非安重	常設	C/(C)	DB・SA兼用	—	—
554	放射線管理施設	—	試料分析関係設備	放出管理分析設備	—	—	—	放射能測定装置（ベータ線用）	計装/放管設備（計測装置）	燃料加工建屋	3-2	非安重	常設	C/(C)	DB・SA兼用	—	—
555	放射線管理施設	—	試料分析関係設備	放出管理分析設備	—	—	—	核種分析装置（アルファ線用）	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C/—	—	—	—
556	放射線管理施設	—	試料分析関係設備	放出管理分析設備	—	—	—	放射能測定装置（低エネルギーベータ線用）	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C/—	—	—	—
580	放射線管理施設	—	出入管理設備	—	—	—	—	出入管理設備	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C/—	—	—	—
589	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	火災発生防止設備	—	—	水素漏えい検知装置	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C/—	—	—	—
590	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	火災感知設備	—	—	グローブボックス温度監視装置	計装/放管設備（計測装置）	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	主：火災防護設備 従：情報把握設備※ 技術基準規則 第三章「重大事故等対象施設」の適合性は、情報把握設備にて示す。	—	※情報把握収集伝送設備と電路を兼用
591	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	火災感知設備	—	—	自動火災報知設備	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C/— C-2/—	—	—	—
598	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	屋内消火栓	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C/—	—	—	—
600	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	屋外消火栓	—	屋外	3-2	非安重	—	C/—	—	—	—
607	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	粉末消火器	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	—/—	—	—	—
608	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	二酸化炭素消火器	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	—/—	—	—	—
609	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	防火水槽	—	屋外	3-2	非安重	—	C/—	—	—	—
613	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	連結散水装置	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C-1/—	—	—	—
616	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	泡消火設備又は粉末消火設備	—	第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	3-2	非安重	—	C/—	—	—	—
622	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	火災影響軽減設備	—	—	防火シャッタ	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C, C-1/—	—	—	—
623	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	重大事故等対処設備	代替火災感知設備	—	火災状況確認用温度計	計装/放管設備（計測装置）	燃料加工建屋	3-2	—	常設	—/1.2Ss	—	—	—
624	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	重大事故等対処設備	代替火災感知設備	—	火災状況確認用温度表示装置	—	燃料加工建屋	3-2	—	常設	—/C	—	—	—
625	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	重大事故等対処設備	代替火災感知設備	—	可搬型グローブボックス温度表示端末	—	燃料加工建屋 第1保管庫・貯水所	3-2	—	可搬	—/—	—	—	—
626	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	重大事故等対処設備	代替消火設備	—	遠隔消火装置	容器	燃料加工建屋	3-2	—	常設	—/1.2Ss	—	—	—
627	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	重大事故等対処設備	代替消火設備	—	主配管（常設）（遠隔消火系）	主配管	燃料加工建屋	3-2	—	常設	—/1.2Ss	—	—	—
628	その他の加工施設	—	非常用設備	照明設備	避難・誘導設備	—	—	誘導灯	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C/—	—	—	—
629	その他の加工施設	—	非常用設備	照明設備	避難・誘導設備	—	—	非常用照明	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C/—	—	—	—
630	その他の加工施設	—	非常用設備	照明設備	—	—	—	運転保安灯	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C/—	—	—	—
631	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	非常用電源の供給に係る設備	非常用所内電源設備	高圧母線	燃料加工建屋の6.9kV非常用母線	—	燃料加工建屋	3-2	安重	常設	S/(S)	DB※・SA兼用	—	※非常用ガスタービン発電機からの電源供給に係る範囲
633	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	非常用電源の供給に係る設備	非常用所内電源設備	低圧母線	燃料加工建屋の460V非常用母線	—	燃料加工建屋	3-2	安重	常設	S/(S)	DB※・SA兼用	—	※非常用ガスタービン発電機からの電源供給に係る範囲
635	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	非常用電源の供給に係る設備	非常用所内電源設備	—	燃料油移送ポンプ	ポンプ	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—
636	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	非常用電源の供給に係る設備	非常用所内電源設備	—	燃料油サービスタンク	容器	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—
637	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	非常用電源の供給に係る設備	非常用所内電源設備	—	非常用ガスタービン発電機	発電機	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—
638	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	非常用電源の供給に係る設備	非常用所内電源設備	—	起動用空気槽	容器	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—
639	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	非常用電源の供給に係る設備	非常用所内電源設備	—	主配管（非常用発電機燃料供給系）	主配管	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—
642	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	非常用電源の供給に係る設備	非常用所内電源設備	—	非常用直流電源設備	電力貯蔵装置（蓄電池）	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—
643	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	非常用電源の供給に係る設備	非常用所内電源設備	—	非常用無停電電源装置	電力貯蔵装置（蓄電池）	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—
644	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	非常用電源の供給に係る設備	非常用所内電源設備	—	燃料油貯蔵タンク	容器	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—
650	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	外部からMOX燃料加工施設までの電源供給に係る設備	高圧母線	—	燃料加工建屋の6.9kV運転予備用母線	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	常設	C/(C)	DB※・SA兼用	—	※非常用ガスタービン発電機からの電源供給以外の燃料加工施設内の範囲

番号	第四条第1項	第四条第2項	第四条第3項	第五条第1項（注1）	第六条第1項	第六条第2項	第六条第3項	第七条第1項（注2）	第八条第1項（注3）	第八条第2項（注3）	第八条第3項	第九条第1項	第十条第1項第一号	第十条第1項第二号	第十条第1項第三号	第十条第1項第四号	第十条第1項第五号	第十条第1項第六号	第十条第1項第七号	第十一条第1項	第十一条第2項	第十一条第3項	第十一条第4項	第十一条第5項	第十一条第6項	第十一条第7項	第十二条第1項	第十三条第1項	第十四条第1項	第十四条第2項	第十四条第3項	第十四条第4項
526	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
527	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
531	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
532	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
533	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
534	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
535	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
536	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
537	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
549	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
550	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
551	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
552	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
553	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
554	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
555	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
556	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
580	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
589	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
590	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
591	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
598	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
600	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
607	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
608	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
609	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
613	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
616	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
622	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
623	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
624	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
625	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
626	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
627	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
628	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—
629	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—
630	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—
631	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
633	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
635	—	—	—	—	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
636	—	—	—	—	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
637	—	—	—	—	○	○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
638	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
639	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
642	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
643	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
644	—	—	—	—	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
650	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	〈〈○〉〉			

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分					機器	機種	設置場所	申請時期及び申請回次	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第十五条第１項	第十五条第２項	第十六条第１項第一号	第十六条第１項第二号	第十七条第１項	第十八条第１項	第十八条第２項	第十九条第１項第一号	第十九条第１項第二号	第十九条第１項第三号	第二十条第１項第一号	第二十条第１項第二号	第二十条第１項第三号	第二十条第１項第四号	第二十条第１項第五号	第二十一条第１項	第二十一条第２項	第二十二条第１項	第二十二条第２項	第二十三条第１項第一号	第二十三条第１項第二号	第二十三条第１項第三号	第二十四条第１項	第二十四条第２項	第二十五条第１項	第二十五条第２項	第二十六条第１項（注１）	第二十六条第１項（注２）	第二十七条第１項第一号	第二十七条第１項第二号	第二十七条第２項	第二十八条第１項（注２）	第二十九条第１項	第二十九条第２項	第二十九条第３項	第三十条第１項
526	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋外モニタリング設備	排気モニタリング設備	—	—	グローブボックス排気ダクト	—	燃料加工建屋	3-2	—	常設	—/(C)※	主：グローブボックス排気設備 従：排気モニタリング設備 技術基準規則 第二章「安全機能を有する施設」の適合性は、グローブボックス排気設備にて示す。	—	※可搬型ダンパ(出口風速計接続口分岐部から排気筒（燃料加工建屋境界）までの範囲は、基準地震動Ｓｓの1.2倍の地震力においても、耐震が維持できる設計とする。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	○
527	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋外モニタリング設備	排気モニタリング設備	—	—	排気筒	—	燃料加工建屋	3-2	—	常設	—/(C)	主：排気筒 従：排気モニタリング設備 技術基準規則 第二章「安全機能を有する施設」の適合性は、気体廃棄物の廃棄設備の排気筒にて示す。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	○
531	放射線管理施設	—	放射線監視設備	放射線サーベイメータ	—	—	—	アルファ線用サーベイメータ	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	—/—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
532	放射線管理施設	—	放射線監視設備	放射線サーベイメータ	—	—	—	ベータ・ガンマ線用サーベイメータ	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	—/—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
533	放射線管理施設	—	放射線監視設備	放射線サーベイメータ	—	—	—	中性子線用サーベイメータ	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	—/—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
534	放射線管理施設	—	放射線監視設備	放射線サーベイメータ	—	—	—	ダストサンプラ	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	—/—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
535	放射線管理施設	—	放射線監視設備	放射線サーベイメータ	—	—	—	種算線量計	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	—/—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
536	放射線管理施設	—	代替モニタリング設備	工程室放射線計測設備	—	—	—	可搬型ダストサンプラ	—	第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	3-2	—	可搬	—/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
537	放射線管理施設	—	代替モニタリング設備	工程室放射線計測設備	—	—	—	アルファ・ベータ線用サーベイメータ	計装/放管設備（計測装置）	第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	3-2	—	可搬	—/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
549	放射線管理施設	—	試料分析関係設備	放射能測定設備	—	—	—	フード	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
550	放射線管理施設	—	試料分析関係設備	放射能測定設備	—	—	—	放射能測定装置（アルファ・ベータ線用）	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
551	放射線管理施設	—	試料分析関係設備	放射能測定設備	—	—	—	核種分析装置（ガンマ線用）	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
552	放射線管理施設	—	試料分析関係設備	放出管理分析設備	—	—	—	フード	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
553	放射線管理施設	—	試料分析関係設備	放出管理分析設備	—	—	—	放射能測定装置（アルファ線用）	計装/放管設備（計測装置）	燃料加工建屋	3-2	非安重	常設	C/(C)	DB・SA兼用	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
554	放射線管理施設	—	試料分析関係設備	放出管理分析設備	—	—	—	放射能測定装置（ベータ線用）	計装/放管設備（計測装置）	燃料加工建屋	3-2	非安重	常設	C/(C)	DB・SA兼用	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
555	放射線管理施設	—	試料分析関係設備	放出管理分析設備	—	—	—	核種分析装置（アルファ線用）	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
556	放射線管理施設	—	試料分析関係設備	放出管理分析設備	—	—	—	放射能測定装置（低エネルギーベータ線用）	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
580	放射線管理施設	—	放射線管理施設	—	—	—	—	出入管理設備	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
589	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	火災発生防止設備	—	—	水素漏えい検知装置	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—
590	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	火災感知設備	—	—	グローブボックス温度監視装置	計装/放管設備（計測装置）	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	主：火災防護設備 従：情報把握設備※ 技術基準規則 第三章「重大事故等対象施設」の適合性は、情報把握設備にて示す。	—	※情報把握収集伝送設備と電路を兼用	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
591	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	火災感知設備	—	—	自動火災報知設備	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C/— C-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—
598	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	屋内消火栓	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—
600	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	屋外消火栓	—	屋外	3-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—
607	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	粉末消火器	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	—/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—
608	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	二酸化炭素消火器	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	—/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—
609	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	防火水槽	—	屋外	3-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—
613	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	連結散水装置	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—
616	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	泡消火設備又は粉末消火設備	—	第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	3-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—
622	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	火災影響軽減設備	—	—	防火シャッタ	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C, C-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
623	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	重大事故等対処設備	代替火災感知設備	—	火災状況確認用温度計	計装/放管設備（計測装置）	燃料加工建屋	3-2	—	常設	—/1.2Ss	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
624	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	重大事故等対処設備	代替火災感知設備	—	火災状況確認用温度表示装置	—	燃料加工建屋	3-2	—	常設	—/C	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
625	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	重大事故等対処設備	代替火災感知設備	—	可搬型グローブボックス温度表示端末	—	燃料加工建屋 第1保管庫・貯水所	3-2	—	可搬	—/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
626	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	重大事故等対処設備	代替消火設備	—	遠隔消火装置	容器	燃料加工建屋	3-2	—	常設	—/1.2Ss	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
627	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	重大事故等対処設備	代替消火設備	—	主配管（常設）（遠隔消火系）	主配管	燃料加工建屋	3-2	—	常設	—/1.2Ss	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
628	その他の加工施設	—	非常用設備	照明設備	避難・誘導設備	—	—	誘導灯	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—
629	その他の加工施設	—	非常用設備	照明設備	避難・誘導設備	—	—	非常用照明	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—
630	その他の加工施設	—	非常用設備	照明設備	—	—	—	運転保安灯	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
631	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	非常用電源の供給に係る設備	非常用所内電源設備	高圧母線	燃料加工建屋の6.9kV非常用母線	—	燃料加工建屋	3-2	安重	常設	S/(S)	DB※・SA兼用	—	※非常用ガスタービン発電機からの電源供給に係る範囲	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	○
633	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	非常用電源の供給に係る設備	非常用所内電源設備	低圧母線	燃料加工建屋の460V非常用母線	—	燃料加工建屋	3-2	安重	常設	S/(S)	DB※・SA兼用	—	※非常用ガスタービン発電機からの電源供給に係る範囲	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	○
635	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	非常用電源の供給に係る設備	非常用所内電源設備	—	燃料油移送ポンプ	ポンプ	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分					機器	機種	設置場所	申請時期及び申請回次	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第三十条第２項	第三十条第３項	第三十一条第１項	第三十一条第２項	第三十二条第１項第一号（注１４）	第三十二条第１項第二号（注１４）	第三十三条第１項第一号	第三十三条第１項第二号	第三十四条第１項	第三十五条第１項	第三十六条第１項	第三十七条第１項	第三十七条第２項	第三十八条第１項第一号	第三十八条第１項第二号	第三十八条第１項	第三十九条第１項
526	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋外モニタリング設備	排気モニタリング設備	—	—	グローブボックス排気ダクト	—	燃料加工建屋	3-2	—	常設	—/(C)※	主：グローブボックス排気設備 従：排気モニタリング設備 技術基準規則 第二章「安全機能を有する施設」の適合性は，グローブボックス排気設備にて示す。	—	※可搬型ダンパ出口風速計接続口分岐部から排気筒（燃料加工建屋規界）までの範囲は，基準地震動Ｓｓの1.2倍の地震力においても，経路が維持できる設計とする。	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>		—	—	—	—
527	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋外モニタリング設備	排気モニタリング設備	—	—	排気筒	—	燃料加工建屋	3-2	—	常設	—/(C)	主：排気筒 従：排気モニタリング設備 技術基準規則 第二章「安全機能を有する施設」の適合性は，気体廃棄物の廃棄設備の排気筒にて示す。	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>		—	—	—	—
531	放射線管理施設	—	放射線監視設備	放射線サーベイ	—	—	—	アルファ線用サーベイメータ	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	—/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
532	放射線管理施設	—	放射線監視設備	放射線サーベイ	—	—	—	ベータ・ガンマ線用サーベイメータ	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	—/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
533	放射線管理施設	—	放射線監視設備	放射線サーベイ	—	—	—	中性子線用サーベイメータ	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	—/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
534	放射線管理施設	—	放射線監視設備	放射線サーベイ	—	—	—	ダストサンプラ	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	—/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
535	放射線管理施設	—	放射線監視設備	放射線サーベイ	—	—	—	積算線量計	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	—/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
536	放射線管理施設	—	代替モニタリング設備	工程室放射線計測設備	—	—	—	可搬型ダストサンプラ	—	第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	3-2	—	可搬	—/—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
537	放射線管理施設	—	代替モニタリング設備	工程室放射線計測設備	—	—	—	アルファ・ベータ線用サーベイメータ	計装/放管設備（計測装置）	第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	3-2	—	可搬	—/—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
549	放射線管理施設	—	試料分析関係設備	放射能測定設備	—	—	—	フード	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
550	放射線管理施設	—	試料分析関係設備	放射能測定設備	—	—	—	放射能測定装置（アルファ・ベータ線用）	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
551	放射線管理施設	—	試料分析関係設備	放射能測定設備	—	—	—	核種分析装置（ガンマ線用）	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
552	放射線管理施設	—	試料分析関係設備	放出管理分析設備	—	—	—	フード	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
553	放射線管理施設	—	試料分析関係設備	放出管理分析設備	—	—	—	放射能測定装置（アルファ線用）	計装/放管設備（計測装置）	燃料加工建屋	3-2	非安重	常設	C/(C)	DB・SA兼用	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
554	放射線管理施設	—	試料分析関係設備	放出管理分析設備	—	—	—	放射能測定装置（ベータ線用）	計装/放管設備（計測装置）	燃料加工建屋	3-2	非安重	常設	C/(C)	DB・SA兼用	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
555	放射線管理施設	—	試料分析関係設備	放出管理分析設備	—	—	—	核種分析装置（アルファ線用）	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
556	放射線管理施設	—	試料分析関係設備	放出管理分析設備	—	—	—	放射能測定装置（低エネルギーベータ線用）	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
580	放射線管理施設	—	出入管理設備	—	—	—	—	出入管理設備	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
589	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	火災発生防止設備	—	—	水素漏えい検知装置	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
590	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	火災感知設備	—	—	グローブボックス温度監視装置	計装/放管設備（計測装置）	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	主：火災防護設備 従：情報把握設備※ 技術基準規則 第三章「重大事故等対象施設」の適合性は，情報把握設備にて示す。	—	※情報把握収集伝送設備と電路を兼用	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
591	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	火災感知設備	—	—	自動火災報知設備	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C/— C-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
598	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	屋内消火栓	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
600	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	屋外消火栓	—	屋外	3-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
607	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	粉末消火器	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	—/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
608	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	二酸化炭素消火器	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	—/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
609	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	防火水槽	—	屋外	3-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
613	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	連結散水装置	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
616	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	泡消火設備又は粉末消火設備	—	第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	3-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
622	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	火災影響軽減設備	—	—	防火シャッタ	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C，C-1/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
623	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	重大事故等対処設備	代替火災感知設備	—	火災状況確認用温度計	計装/放管設備（計測装置）	燃料加工建屋	3-2	—	常設	—/1.2Ss	—	—	—	○	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
624	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	重大事故等対処設備	代替火災感知設備	—	火災状況確認用温度表示装置	—	燃料加工建屋	3-2	—	常設	—/C	—	—	—	○	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
625	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	重大事故等対処設備	代替火災感知設備	—	可搬型グローブボックス温度表示端末	—	燃料加工建屋 第1保管庫・貯水所	3-2	—	可搬	—/—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
626	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	重大事故等対処設備	代替消火設備	—	遠隔消火装置	容器	燃料加工建屋	3-2	—	常設	—/1.2Ss	—	—	—	○	—	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
627	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	重大事故等対処設備	代替消火設備	—	主配管（常設）（遠隔消火系）	主配管	燃料加工建屋	3-2	—	常設	—/1.2Ss	—	—	—	○	—	○	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
628	その他の加工施設	—	非常用設備	照明設備	避難・誘導設備	—	—	誘導灯	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
629	その他の加工施設	—	非常用設備	照明設備	避難・誘導設備	—	—	非常用照明	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
630	その他の加工施設	—	非常用設備	照明設備	—	—	—	運転保安灯	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
631	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	非常用電源の供給に係る設備	非常用所内電源設備	高圧母線	燃料加工建屋の6.9kV非常用母線	—	燃料加工建屋	3-2	安重	常設	S/(S)	DB※・SA兼用	—	※非常用ガスタービン発電機からの電源供給に係る範囲	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>	—	—	—	—	—	—
633	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	非常用電源の供給に係る設備	非常用所内電源設備	低圧母線	燃料加工建屋の460V非常用母線	—	燃料加工建屋	3-2	安重	常設	S/(S)	DB※・SA兼用	—	※非常用ガスタービン発電機からの電源供給に係る範囲	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>	—	—	—	—	—	—
635	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	非常用電源の供給に係る設備	非常用所内電源設備	—	燃料油移送ポンプ	ポンプ	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
636	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	非常用電源の供給に係る設備	非常用所内電源設備	—	燃料油サービスタンク	容器	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
637	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	非常用電源の供給に係る設備	非常用所内電源設備	—	非常用ガスタービン発電機	発電機	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
638	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	非常用電源の供給に係る設備	非常用所内電源設備	—	起動用空気槽	容器	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
639	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	非常用電源の供給に係る設備	非常用所内電源設備	—	主配管（非常用発電機燃料供給系）	主配管	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
642	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	非常用電源の供給に係る設備	非常用所内電源設備	—	非常用直流電源設備	電力貯蔵装置（蓄電池）	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
643	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	非常用電源の供給に係る設備	非常用所内電源設備	—	非常用無停電電源装置	電力貯蔵装置（蓄電池）	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
644	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	非常用電源の供給に係る設備	非常用所内電源設備	—	燃料油貯蔵タンク	容器	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
650	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	外部からMOX燃料加工施設までの電源供給に係る設備	高圧母線	—	燃料加工建屋の6.9kV運転予備用母線	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	常設	C/(C)	DB※・SA兼用	—	※非常用ガスタービン発電機からの電源供給以外の燃料加工施設内の範囲	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分				機器	機種	設置場所	申請時期及び申請回次	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考
651	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	外部からMOX燃料加工施設までの電源供給に係る設備	高圧母線	—	燃料加工建屋の6.9kV常用母線	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	常設	C／(C)	DB非・SA兼用	—	※非常用ガスタービン発電機からの電源供給以外の燃料加工施設内の範囲
661	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	外部からMOX燃料加工施設までの電源供給に係る設備	低圧母線	—	燃料加工建屋の460V運転予備用母線	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	常設	C／(C)	DB非・SA兼用	—	※非常用ガスタービン発電機からの電源供給以外の燃料加工施設内の範囲
662	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	外部からMOX燃料加工施設までの電源供給に係る設備	低圧母線	—	燃料加工建屋の460V常用母線	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	常設	C／(C)	DB非・SA兼用	—	※非常用ガスタービン発電機からの電源供給以外の燃料加工施設内の範囲
758	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	情報把握設備	情報把握収集伝送設備	—	グローブボックス温度監視装置（電路として使用）	—	燃料加工建屋	3-2	—	常設	—／(S)	主：火災防護設備 従：情報把握設備※ 技術基準規則 第二章「安全機能を有する施設」の適合性及び第26条の適合性は、火災防護設備にて示す。	—	※電路を兼用
759	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	情報把握設備	情報把握収集伝送設備	—	グローブボックス負圧・温度監視設備（電路として使用）	—	燃料加工建屋	3-2	—	常設	—／(C)	主：警報関連設備 従：情報把握設備※ 技術基準規則 第二章「安全機能を有する施設」の適合性は、警報関連設備にて示す。	—	※電路を兼用
764	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	気送装置	—	燃料加工建屋	2-2 3-2※	非安重	—	C, C-1／—	—	—	※気送装置のうち第3回申請の各グローブボックスに取り付ける送受信装置については第3回に申請する。
867	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の計量設備	—	—	—	ID番号読取機	—	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	C／— —／—	—	—	—
868	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の計量設備	—	—	—	秤量器	—	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	C／— —／—	—	—	—
869	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の計量設備	—	—	—	運転管理用計算機	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C／—	—	—	—
870	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の計量設備	—	—	—	臨界管理用計算機	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C／—	—	—	—
871	その他の加工施設	—	主要な実験設備	小規模試験設備	—	—	—	小規模粉末混合装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S／—	—	—	—
872	その他の加工施設	—	主要な実験設備	小規模試験設備	—	—	—	小規模粉末混合装置	機械装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1, B-2／—	—	—	—
873	その他の加工施設	—	主要な実験設備	小規模試験設備	—	—	—	小規模プレス装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S／—	—	—	—
874	その他の加工施設	—	主要な実験設備	小規模試験設備	—	—	—	小規模プレス装置	機械装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1, B-2／—	—	—	—
875	その他の加工施設	—	主要な実験設備	小規模試験設備	—	—	—	小規模焼結処理装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S／—	—	—	—
876	その他の加工施設	—	主要な実験設備	小規模試験設備	—	—	—	小規模焼結処理装置	機械装置（焼結・乾燥装置）	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S／—	—	—	—
877	その他の加工施設	—	主要な実験設備	小規模試験設備	—	—	—	小規模焼結炉排ガス処理装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S／—	—	—	—
878	その他の加工施設	—	主要な実験設備	小規模試験設備	—	—	—	小規模焼結炉排ガス処理装置	機械装置	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S／—	—	—	—
879	その他の加工施設	—	主要な実験設備	小規模試験設備	—	—	—	小規模研削検査装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S／—	—	—	—
880	その他の加工施設	—	主要な実験設備	小規模試験設備	—	—	—	小規模研削検査装置	機械装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1, B-2／—	—	—	—
881	その他の加工施設	—	主要な実験設備	小規模試験設備	—	—	—	資材保管装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S／—	—	—	—
882	その他の加工施設	—	主要な実験設備	小規模試験設備	—	—	—	資材保管装置	機械装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1, B-2／—	—	—	—
883	その他の加工施設	—	主要な実験設備	小規模試験設備	—	—	—	容器（原料MOXポット）	製品・運搬容器	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	—／—	—	—	—
884	その他の加工施設	—	主要な実験設備	小規模試験設備	—	—	—	容器（クランポット）	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	—／—	—	—	—
885	その他の加工施設	—	主要な実験設備	小規模試験設備	—	—	—	容器（試験ペレット焼結トレイ）	製品・運搬容器	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	—／—	—	—	—
886	その他の加工施設	—	主要な実験設備	小規模試験設備	—	—	—	容器（試験用皮板トレイ）	製品・運搬容器	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	—／—	—	—	—
889	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	警報関連設備	—	—	—	臨界検知用ガスモニタ	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C／—	—	—	—
890	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	警報関連設備	—	—	—	グローブボックス負圧・温度監視設備	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C／—	主：警報関連設備 従：情報把握設備※ 技術基準規則 第二章「重大事故等対象施設」の適合性は、情報把握設備にて示す。	—	※情報把握設備と電路を兼用
891	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	警報関連設備	—	—	—	焼結炉内部温度高による過加熱防止回路	計装/放管設備（インターロック） 計装/放管設備（計測装置）	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S／—	—	—	—
892	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	警報関連設備	—	—	—	小規模焼結処理装置内部温度高による過加熱防止回路	計装/放管設備（インターロック） 計装/放管設備（計測装置）	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S／—	—	—	—
893	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	警報関連設備	—	—	—	小規模焼結処理装置への冷却水流量低による加熱停止回路	計装/放管設備（インターロック） 計装/放管設備（計測装置）	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S／—	—	—	—
894	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	警報関連設備	—	—	—	混合ガス水素濃度高による混合ガス供給停止回路	計装/放管設備（インターロック） 計装/放管設備（計測装置）	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S／—	—	—	—
895	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	警報関連設備	—	—	—	混合ガス濃度異常遮断弁	主要弁	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S／—	—	—	—
898	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	給排水衛生設備	—	—	—	飲料水設備	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C／—	—	—	—
906	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	水素・アルゴンガス用設備	水素・アルゴン混合ガス設備	—	—	水素ガス漏えい検知器	—	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	C／—	—	—	—
907	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	水素・アルゴンガス用設備	水素・アルゴン混合ガス設備	—	—	混合ガス緊急遮断弁	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C／—	—	—	—
908	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	水素・アルゴンガス用設備	水素・アルゴン混合ガス設備	—	—	混合ガス製造装置	—	—	3-1	非安重	—	C／—	—	—	—
909	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	水素・アルゴンガス用設備	水素・アルゴン混合ガス設備	—	—	混合ガス充填装置	—	—	3-1	非安重	—	C／—	—	—	—
910	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	水素・アルゴンガス用設備	水素・アルゴン混合ガス設備	—	—	混合ガス供給装置	—	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	C／—	—	—	—
911	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	水素・アルゴンガス用設備	アルゴンガス設備	—	—	アルゴンガス設備	—	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	C／—	—	—	—
912	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	水素・アルゴンガス用設備	水素ガス設備	—	—	水素ガス設備	—	—	3-1	非安重	—	C／—	—	—	—
916	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	選別・保管設備	—	—	—	選別・保管グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C／—	—	—	—
920	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	荷役設備	—	—	—	入出庫クレーン	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C／—	—	—	—

第四条第1項	第四条第2項	第四条第3項	第五条第1項（注1）	第六条第1項	第六条第2項	第六条第3項	第七条第1項（注2）	第八条第1項（注3）	第八条第2項（注3）	第八条第3項（注3）	第九条第1項	第十条第1項第一号	第十条第1項第二号	第十条第1項第三号	第十条第1項第四号	第十条第1項第五号	第十条第1項第六号	第十条第1項第七号	第十一条第1項	第十一条第2項	第十一条第3項	第十一条第4項	第十一条第5項	第十一条第6項	第十一条第7項	第十二条第1項	第十三条第1項	第十四条第1項	第十四条第2項	第十四条第3項	第十四条第4項
—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››		
—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››		
—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››		
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
△	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹△››		
△	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹△››		
○	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››		
○	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››		
○	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	‹‹○››		
○	○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››					—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››		
○	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››					—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››		
○	○	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	‹‹○››		
○	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	‹‹○››		
○	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››					—	—	—	—	○	—	○	○	—	‹‹○››		
—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	○	—	‹‹○››		
—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››					—	—	—	—	○	—	○	○	—	‹‹○››		
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››		
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››		
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››		
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››		
—	—	○	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››		
—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››		
—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	○	—	—	‹‹○››		
—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	○	—	—	‹‹○››		
—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	○	—	—	‹‹○››		
—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	○	—	‹‹○››		
—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››		
—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	—	△	—	△	—	—	‹‹△››		
—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	△	—	△	—	—	‹‹△››		
—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△	△	△	—	△	—	—	‹‹△››		
—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹△››		
—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹△››		
—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››		
—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››		

番号	施設区分		設備区分				機器	機種	設置場所	申請時期及び申請回次	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考
651	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	外部からMOX燃料加工施設までの電源供給に係る設備	高圧母線	—	燃料加工建屋の6.9kV常用母線	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	常設	C／(C)	DB非・SA兼用	—	※非常用ガスタービン発電機からの電源供給以外の燃料加工施設内の範囲
661	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	外部からMOX燃料加工施設までの電源供給に係る設備	低圧母線	—	燃料加工建屋の460V運転予備用母線	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	常設	C／(C)	DB非・SA兼用	—	※非常用ガスタービン発電機からの電源供給以外の燃料加工施設内の範囲
662	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	外部からMOX燃料加工施設までの電源供給に係る設備	低圧母線	—	燃料加工建屋の460V常用母線	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	常設	C／(C)	DB非・SA兼用	—	※非常用ガスタービン発電機からの電源供給以外の燃料加工施設内の範囲
758	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	情報把握設備	情報把握収集伝送設備	—	グローブボックス温度監視装置（電路として使用）	—	燃料加工建屋	3-2	—	常設	—／(S)	主：火災防護設備 従：情報把握設備※	技術基準規則 第二章「安全機能を有する施設」の適合性及び第26条の適合性は、火災防護設備にて示す。	※電路を兼用
759	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	情報把握設備	情報把握収集伝送設備	—	グローブボックス負圧・温度監視設備（電路として使用）	—	燃料加工建屋	3-2	—	常設	—／(C)	主：警報関連設備 従：情報把握設備※	技術基準規則 第二章「安全機能を有する施設」の適合性は、警報関連設備にて示す。	※電路を兼用
764	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	気送装置	—	燃料加工建屋	2-2 3-2※	非安重	—	C, C-1／—	—	—	※気送装置のうち第3回申請の各グローブボックスに取り付ける送受信装置については第3回に申請する。
867	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の計量設備	—	—	—	ID番号読取機	—	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	C／— —／—	—	—	—
868	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の計量設備	—	—	—	秤量器	—	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	C／— —／—	—	—	—
869	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の計量設備	—	—	—	運転管理用計算機	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C／—	—	—	—
870	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の計量設備	—	—	—	臨界管理用計算機	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C／—	—	—	—
871	その他の加工施設	—	主要な実験設備	小規模試験設備	—	—	—	小規模粉末混合装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S／—	—	—	—
872	その他の加工施設	—	主要な実験設備	小規模試験設備	—	—	—	小規模粉末混合装置	機械装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1, B-2／—	—	—	—
873	その他の加工施設	—	主要な実験設備	小規模試験設備	—	—	—	小規模プレス装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S／—	—	—	—
874	その他の加工施設	—	主要な実験設備	小規模試験設備	—	—	—	小規模プレス装置	機械装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1, B-2／—	—	—	—
875	その他の加工施設	—	主要な実験設備	小規模試験設備	—	—	—	小規模焼結処理装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S／—	—	—	—
876	その他の加工施設	—	主要な実験設備	小規模試験設備	—	—	—	小規模焼結処理装置	機械装置（焼結・乾燥装置）	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S／—	—	—	—
877	その他の加工施設	—	主要な実験設備	小規模試験設備	—	—	—	小規模焼結炉排ガス処理装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S／—	—	—	—
878	その他の加工施設	—	主要な実験設備	小規模試験設備	—	—	—	小規模焼結炉排ガス処理装置	機械装置	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S／—	—	—	—
879	その他の加工施設	—	主要な実験設備	小規模試験設備	—	—	—	小規模研削検査装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S／—	—	—	—
880	その他の加工施設	—	主要な実験設備	小規模試験設備	—	—	—	小規模研削検査装置	機械装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1, B-2／—	—	—	—
881	その他の加工施設	—	主要な実験設備	小規模試験設備	—	—	—	貯材保管装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S／—	—	—	—
882	その他の加工施設	—	主要な実験設備	小規模試験設備	—	—	—	貯材保管装置	機械装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1, B-2／—	—	—	—
883	その他の加工施設	—	主要な実験設備	小規模試験設備	—	—	—	容器（原料缶ポット）	製品・運搬容器	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	—／—	—	—	—
884	その他の加工施設	—	主要な実験設備	小規模試験設備	—	—	—	容器（クランポット）	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	—／—	—	—	—
885	その他の加工施設	—	主要な実験設備	小規模試験設備	—	—	—	容器（試験パレット焼結トレイ）	製品・運搬容器	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	—／—	—	—	—
886	その他の加工施設	—	主要な実験設備	小規模試験設備	—	—	—	容器（試験用皮板トレイ）	製品・運搬容器	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	—／—	—	—	—
889	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	警報関連設備	—	—	—	臨界検知用ガスモニタ	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C／—	—	—	—
890	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	警報関連設備	—	—	—	グローブボックス負圧・温度監視設備	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C／—	主：警報関連設備 従：情報把握設備※ 技術基準規則 第三章「重大事故等対象施設」の適合性は、情報把握設備にて示す。	—	※情報把握設備と電路を兼用
891	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	警報関連設備	—	—	—	焼結炉内部温度高による過加熱防止回路	計装/放管設備（インターロック） 計装/放管設備（計測装置）	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S／—	—	—	—
892	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	警報関連設備	—	—	—	小規模焼結処理装置内部温度高による過加熱防止回路	計装/放管設備（インターロック） 計装/放管設備（計測装置）	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S／—	—	—	—
893	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	警報関連設備	—	—	—	小規模焼結処理装置への冷却水流量低による加熱停止回路	計装/放管設備（インターロック） 計装/放管設備（計測装置）	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S／—	—	—	—
894	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	警報関連設備	—	—	—	混合ガス水素濃度高による混合ガス供給停止回路	計装/放管設備（インターロック） 計装/放管設備（計測装置）	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S／—	—	—	—
895	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	警報関連設備	—	—	—	混合ガス濃度異常遮断弁	主要弁	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S／—	—	—	—
898	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	給排水衛生設備	—	—	—	飲料水設備	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C／—	—	—	—
906	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	水素・アルゴンガス用設備	水素・アルゴン混合ガス設備	—	—	水素ガス漏えい検知器	—	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	C／—	—	—	—
907	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	水素・アルゴンガス用設備	水素・アルゴン混合ガス設備	—	—	混合ガス緊急遮断弁	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C／—	—	—	—
908	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	水素・アルゴンガス用設備	水素・アルゴン混合ガス設備	—	—	混合ガス製造装置	—	—	3-1	非安重	—	C／—	—	—	—
909	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	水素・アルゴンガス用設備	水素・アルゴン混合ガス設備	—	—	混合ガス充填装置	—	—	3-1	非安重	—	C／—	—	—	—
910	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	水素・アルゴンガス用設備	水素・アルゴン混合ガス設備	—	—	混合ガス供給装置	—	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	C／—	—	—	—
911	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	水素・アルゴンガス用設備	アルゴンガス設備	—	—	アルゴンガス設備	—	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	C／—	—	—	—
912	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	水素・アルゴンガス用設備	水素ガス設備	—	—	水素ガス設備	—	—	3-1	非安重	—	C／—	—	—	—
916	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	運搬・保管設備	—	—	—	運搬・保管グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C／—	—	—	—
920	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	荷役設備	—	—	—	入出庫クレーン	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C／—	—	—	—

第十五条第1項	第十五条第2項	第十六条第一号第一項	第十六条第一号第一項第二	第十七条第1項	第十八条第1項	第十八条第2項	第十九条第一号第一項第一	第十九条第一号第一項第二	第十九条第一号第一項第三	第二十条第一号第一項第一	第二十条第一号第一項第二	第二十条第一号第一項第三	第二十条第一号第一項第四	第二十条第一号第一項第五	第二十一条第1項	第二十二条第1項	第二十二条第2項	第二十三条第一号第一項第一	第二十三条第一号第一項第二	第二十三条第一号第一項第三	第二十四条第1項	第二十四条第2項	第二十五条第1項	第二十五条第2項	第二十六条（＜注1＞）第1項	第二十七条第一号第一項	第二十七条第一号第一項第二	第二十七条第2項	第二十八条（＜注2＞）第1項	第二十九条第1項	第二十九条第2項	第二十九条第3項	第三十条第1項
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	○
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	○
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	○
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	○
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分					機器	機種	設置場所	申請時期及び申請回次	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第三十条第２項	第三十条第３項	第三十一条第１項	第三十一条第２項	第三十二条第１項第一号（注１４）	第三十二条第１項第二号（注１４）	第三十三条第１項第一号	第三十三条第１項第二号	第三十四条第１項	第三十五条第１項	第三十六条第１項	第三十七条第１項	第三十七条第２項	第三十八条第１項第一号	第三十八条第１項第二号	第三十八条第１項	第三十九条第１項
651	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	外部からMOX燃料加工施設までの電源供給に係る設備	高圧母線	—	燃料加工建屋の6.9kV常用母線	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	常設	C/(C)	DB※・SA兼用	—	※非常用ガスタービン発電機からの電源供給以外の燃料加工施設内の範囲	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>	—	—	—	—	—	—
661	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	外部からMOX燃料加工施設までの電源供給に係る設備	低圧母線	—	燃料加工建屋の460V運転予備用母線	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	常設	C/(C)	DB※・SA兼用	—	※非常用ガスタービン発電機からの電源供給以外の燃料加工施設内の範囲	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>	—	—	—	—	—	—
662	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	外部からMOX燃料加工施設までの電源供給に係る設備	低圧母線	—	燃料加工建屋の460V常用母線	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	常設	C/(C)	DB※・SA兼用	—	※非常用ガスタービン発電機からの電源供給以外の燃料加工施設内の範囲	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>	—	—	—	—	—	—
758	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	情報把握設備	情報把握収集伝送設備	—	グローブボックス温度監視装置（電路として使用）	—	燃料加工建屋	3-2	—	常設	—/(S)	主：火災防護設備 従：情報把握設備 ※ 技術基準規則 第二章「安全機能を有する施設」の適合性及び第29条の適合性は、火災防護設備にて示す。	—	※電路を兼用	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>	—	<<○>>
759	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	情報把握設備	情報把握収集伝送設備	—	グローブボックス負圧・温度監視設備（電路として使用）	—	燃料加工建屋	3-2	—	常設	—/(C)	主：警報関連設備 従：情報把握設備 ※ 技術基準規則 第二章「安全機能を有する施設」の適合性は、警報関連設備にて示す。	—	※電路を兼用	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>	—	<<○>>
764	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の検査設備	分析設備	—	—	気送装置	—	燃料加工建屋	2-2 3-2※	非安重	—	C,C-1/—	—	—	※気送装置のうち第3回申請の各グローブボックスに取り付ける送受信装置については第3回に申請する。	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
867	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の計量設備	—	—	—	ID番号読取機	—	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	C/— —/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
868	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の計量設備	—	—	—	秤量器	—	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	C/— —/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
869	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の計量設備	—	—	—	運転管理用計算機	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
870	その他の加工施設	—	核燃料物質の検査設備及び計量設備	核燃料物質の計量設備	—	—	—	臨界管理用計算機	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
871	その他の加工施設	—	主要な実験設備	小規模試験設備	—	—	—	小規模粉末混合装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
872	その他の加工施設	—	主要な実験設備	小規模試験設備	—	—	—	小規模粉末混合装置	機械装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
873	その他の加工施設	—	主要な実験設備	小規模試験設備	—	—	—	小規模プレス装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
874	その他の加工施設	—	主要な実験設備	小規模試験設備	—	—	—	小規模プレス装置	機械装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
875	その他の加工施設	—	主要な実験設備	小規模試験設備	—	—	—	小規模焼結処理装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
876	その他の加工施設	—	主要な実験設備	小規模試験設備	—	—	—	小規模焼結処理装置	機械装置（焼結・乾燥装置）	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
877	その他の加工施設	—	主要な実験設備	小規模試験設備	—	—	—	小規模焼結炉排ガス処理装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
878	その他の加工施設	—	主要な実験設備	小規模試験設備	—	—	—	小規模焼結炉排ガス処理装置	機械装置	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
879	その他の加工施設	—	主要な実験設備	小規模試験設備	—	—	—	小規模研削検査装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
880	その他の加工施設	—	主要な実験設備	小規模試験設備	—	—	—	小規模研削検査装置	機械装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
881	その他の加工施設	—	主要な実験設備	小規模試験設備	—	—	—	資材保管装置グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
882	その他の加工施設	—	主要な実験設備	小規模試験設備	—	—	—	資材保管装置	機械装置	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	B-1, B-2/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
883	その他の加工施設	—	主要な実験設備	小規模試験設備	—	—	—	容器（原料MOXポット）	製品・運搬容器	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	—/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
884	その他の加工施設	—	主要な実験設備	小規模試験設備	—	—	—	容器（クランポット）	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	—/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
885	その他の加工施設	—	主要な実験設備	小規模試験設備	—	—	—	容器（試験ペレット焼結トレイ）	製品・運搬容器	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	—/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
886	その他の加工施設	—	主要な実験設備	小規模試験設備	—	—	—	容器（試験用皮板トレイ）	製品・運搬容器	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	—/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
889	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	警報関連設備	—	—	—	臨界検知用ガスモニタ	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
890	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	警報関連設備	—	—	—	グローブボックス負圧・温度監視設備	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C/—	主：警報関連設備 従：情報把握設備 ※ 技術基準規則 第三章「重大事故等対象施設」の適合性は、情報把握設備にて示す。	—	※情報把握収集伝送設備と電路を兼用	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
891	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	警報関連設備	—	—	—	焼結炉内部温度高による通加熱防止回路	計装/放管設備（インターロック） 計装/放管設備（計測装置）	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
892	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	警報関連設備	—	—	—	小規模焼結処理装置内部温度高による通加熱防止回路	計装/放管設備（インターロック） 計装/放管設備（計測装置）	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
893	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	警報関連設備	—	—	—	小規模焼結処理装置への冷却水流量低による加熱停止回路	計装/放管設備（インターロック） 計装/放管設備（計測装置）	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
894	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	警報関連設備	—	—	—	混合ガス水素濃度高による混合ガス供給停止回路	計装/放管設備（インターロック） 計装/放管設備（計測装置）	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
895	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	警報関連設備	—	—	—	混合ガス濃度異常遮断弁	主要弁	燃料加工建屋	3-2	安重	—	S/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
898	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	給排水衛生設備	—	—	—	飲料水設備	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
906	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	水素・アルゴンガス用設備	水素・アルゴン混合ガス設備	—	—	水素ガス漏えい検知器	—	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
907	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	水素・アルゴンガス用設備	水素・アルゴン混合ガス設備	—	—	混合ガス緊急遮断弁	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
908	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	水素・アルゴンガス用設備	水素・アルゴン混合ガス設備	—	—	混合ガス製造装置	—	—	3-1	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
909	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	水素・アルゴンガス用設備	水素・アルゴン混合ガス設備	—	—	混合ガス充填装置	—	—	3-1	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
910	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	水素・アルゴンガス用設備	水素・アルゴン混合ガス設備	—	—	混合ガス供給装置	—	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
911	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	水素・アルゴンガス用設備	アルゴンガス設備	—	—	アルゴンガス設備	—	燃料加工建屋	3-1	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
912	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	水素・アルゴンガス用設備	水素ガス設備	—	—	水素ガス設備	—	—	3-1	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
916	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	選別・保管設備	—	—	—	選別・保管グローブボックス	核物質等取扱ボックス	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
920	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	荷役設備	—	—	—	入出庫クレーン	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分					機器	機種	設置場所	申請時期及び申請回次	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考
921	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	荷役設備	—	—	—	設備搬入用クレーン	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C/—	—	—	—
922	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	荷役設備	—	—	—	エレベータ	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C/—	—	—	—
923	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	荷役設備	—	—	—	垂直搬送機	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C/—	—	—	—
924	施設共通	—	—	—	—	—	—	基本設計方針	—	—	—	—	—	—/—	—	—	—

第四条第一項	第四条第二項	第四条第三項	第五条（注1）第一項	第六条第一項	第六条第二項	第六条第三項	第七条（注2）第一項	第八条第一項（注3）	第八条第二項（注3）	第八条第三項（注3）	第九条第一項	第十条第一項第一号	第十条第一項第二号	第十条第一項第三号	第十条第一項第四号	第十条第一項第五号	第十条第一項第六号	第十条第一項第七号	第十一条第一項	第十一条第二項	第十一条第三項	第十一条第四項	第十一条第五項	第十一条第六項	第十一条第七項	第十二条第一項	第十三条第一項	第十四条第一項	第十四条第二項	第十四条第三項	第十四条第四項
—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››		
—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››		
—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	‹‹○››		
—			○		○		—		○		—	—			—				△ 注5							○	○ 注6	○ 注7，注8，注9		

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分					機器	機種	設置場所	申請時期及び申請回次	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考
921	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	荷役設備	—	—	—	設備搬入用クレーン	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C/—	—	—	—
922	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	荷役設備	—	—	—	エレベータ	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C/—	—	—	—
923	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	荷役設備	—	—	—	垂直搬送機	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C/—	—	—	—
924	施設共通	—	—	—	—	—	—	基本設計方針	—	—	—	—	—	—/—	—	—	—

第十五条第一項	第十五条第二項	第十六条第一号第一項第一	第十六条第一号第一項第二	第十七条第一項	第十八条第一項	第十八条第二項	第十九条第一項第一	第十九条第一号第一項第二	第十九条第一号第一項第三	第二十条第一項第一	第二十条第一号第一項第二	第二十条第一号第一項第三	第二十条第一号第一項第四	第二十条第一号第一項第五	第二十一条第一項	第二十二条第一項	第二十二条第二項	第二十三条第一号第一項第一	第二十三条第一号第一項第二	第二十三条第一号第一項第三	第二十四条第一項	第二十四条第二項	第二十五条第一項	第二十五条第二項	第二十六条（注1）第一項	第二十七条第一号第一項第一	第二十七条第一号第一項第二	第二十七条第二項	第二十八条（注2）第一項	第二十九条第一項	第二十九条第二項	第二十九条第三項	第三十条第一項
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—		△		—	—		○		—						—	△		—		—	—		—	○	○		—	○ 注11			注

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分					機器	機種	設置場所	申請時期及び申請回次	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考
921	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	荷役設備	—	—	—	設備搬入用クレーン	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C/—	—	—	—
922	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	荷役設備	—	—	—	エレベータ	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C/—	—	—	—
923	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	荷役設備	—	—	—	垂直搬送機	—	燃料加工建屋	3-2	非安重	—	C/—	—	—	—
924	施設共通	—	—	—	—	—	—	基本設計方針	—	—	—	—	—	—/—	—	—	—

第三十条第2項	第三十条第3項	第三十一条第1項	第三十一条第2項	第二十二号ニ注14第1項第	第二十二号ヘ注14第1項第	第二十三条第1項第二号	第二十三条第1項第一号	第二十四条第1項	第三十五条第1項	第三十六条第1項	第三十七条第1項	第三十七条第2項	第二十八条第1項第一号	第二十八条第1項第二号	第三十八条第1項	第三十九条第1項
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
○ 注12，注13		—		—		○		—	—	○	○		—			—

［第4回申請］

番号	施設区分		設備区分					機器	機種	設置場所	申請時期及び申請回次	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考
334	核燃料物質の貯蔵施設	—	貯蔵容器一時保管設備	—	—	—	—	混合酸化物貯蔵容器	製品・運搬容器	燃料加工建屋	4-1	安重	—	—/—	—	再処理（MOX従）	—
335	核燃料物質の貯蔵施設	—	貯蔵容器一時保管設備	—	—	—	—	容器（粉末缶）	製品・運搬容器	燃料加工建屋	4-1	非安重	—	—/—	—	再処理（MOX従）	—
444	核燃料物質の貯蔵施設	—	-（ウラン貯蔵エリア）	—	—	—	—	-（ウラン貯蔵エリア）	建物・構築物（保管・廃棄エリア）	燃料加工建屋	4-2	非安重	—	C/—	—	—	—
445	核燃料物質の貯蔵施設	—	-（燃料搬受入一時保管エリア）	—	—	—	—	-（燃料搬受入一時保管エリア）	建物・構築物（保管・廃棄エリア）	燃料加工建屋	4-2	非安重	—	C/—	—	—	—
446	核燃料物質の貯蔵施設	—	-（燃料集合体輸送容器一時保管エリア）	—	—	—	—	-（燃料集合体輸送容器一時保管エリア）	建物・構築物（保管・廃棄エリア）	燃料加工建屋	4-2	非安重	—	C/—	—	—	—
447	核燃料物質の貯蔵施設	—	-（ウラン輸送容器一時保管エリア）	—	—	—	—	-（ウラン輸送容器一時保管エリア）	建物・構築物（保管・廃棄エリア）	燃料加工建屋	4-2	非安重	—	C/—	—	—	—
512	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	-（廃油保管室の廃油保管エリア）	—	—	—	-（廃油保管室の廃油保管エリア）	建物・構築物（保管・廃棄エリア）	燃料加工建屋	4-2	非安重	—	C/—	—	—	—
513	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	海洋放出管理系	放出前貯槽	—	—	第1放出前貯槽	容器	低レベル廃液処理建屋	4-2	非安重	—	C/—	—	再処理（MOX従）	—
514	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	海洋放出管理系	—	—	—	第1海洋放出ポンプ	ポンプ	低レベル廃液処理建屋	4-2	非安重	—	C/—	—	再処理（MOX従）	—
515	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	海洋放出管理系	—	—	—	主配管（海洋放出管理系（燃料加工建屋の排水口から再処理施設との取合点までの範囲））	主配管	屋外	4-1	非安重	—	C/—	—	—	—
516	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	海洋放出管理系	—	—	—	主配管（海洋放出管理系（燃料加工建屋の排水口から再処理施設との取合点までの範囲以外））	主配管	屋外	4-2	非安重	—	C/—	—	再処理（MOX従）	—
517	放射性廃棄物の廃棄施設	—	固体廃棄物の廃棄設備	廃棄物保管設備	—	—	—	廃棄物保管エリア（廃棄物保管第1室）	建物・構築物（保管・廃棄エリア）	燃料加工建屋	4-2	非安重	—	C/—	—	—	—
518	放射性廃棄物の廃棄施設	—	固体廃棄物の廃棄設備	廃棄物保管設備	—	—	—	廃棄物保管エリア（廃棄物保管第2室）	建物・構築物（保管・廃棄エリア）	燃料加工建屋	4-2	非安重	—	C/—	—	—	—
519	放射性廃棄物の廃棄施設	—	固体廃棄物の廃棄設備	低レベル固体廃棄物貯蔵設備	—	—	—	第2低レベル廃棄物貯蔵系	建物・構築物（保管・廃棄エリア）	第2低レベル廃棄物貯蔵建屋	4-2	非安重	—	C/—	—	再処理（MOX従）	—
528	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋外モニタリング設備	環境モニタリング設備	—	—	モニタリングポスト	計装/放管設備（計測装置）	周辺監視区域境界付近	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB・SA兼用	再処理（MOX従）	—
529	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋外モニタリング設備	環境モニタリング設備	—	—	ダストモニタ	計装/放管設備（計測装置）	周辺監視区域境界付近	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB・SA兼用	再処理（MOX従）	—
530	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋外モニタリング設備	環境モニタリング設備	—	—	積算線量計	—	周辺監視区域境界付近	4-2	非安重	—	C/—	—	再処理（MOX従）	—
538	放射線管理施設	—	代替モニタリング設備	代替排気モニタリング設備	可搬型排気モニタリング設備	—	—	可搬型ダストモニタ	計装/放管設備（計測装置）	燃料加工建屋 第1保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	—	—
539	放射線管理施設	—	代替モニタリング設備	代替排気モニタリング設備	—	—	—	可搬型排気モニタリング用データ伝送装置	—	燃料加工建屋 第1保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	—	—
540	放射線管理施設	—	代替モニタリング設備	代替環境モニタリング設備	可搬型環境モニタリング設備	—	—	可搬型線量率計	計装/放管設備（計測装置）	第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—
541	放射線管理施設	—	代替モニタリング設備	代替環境モニタリング設備	可搬型環境モニタリング設備	—	—	可搬型ダストモニタ	計装/放管設備（計測装置）	第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—
542	放射線管理施設	—	代替モニタリング設備	代替環境モニタリング設備	—	—	—	可搬型環境モニタリング用データ伝送装置	—	第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—
543	放射線管理施設	—	代替モニタリング設備	代替環境モニタリング設備	—	—	—	可搬型環境モニタリング用発電機	発電機	第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—
544	放射線管理施設	—	代替モニタリング設備	代替環境モニタリング設備	可搬型建屋周辺モニタリング設備	—	—	ガンマ線用サーベイメータ（ＳＡ）	計装/放管設備（計測装置）	燃料加工建屋 第1保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	—	—
545	放射線管理施設	—	代替モニタリング設備	代替環境モニタリング設備	可搬型建屋周辺モニタリング設備	—	—	中性子線用サーベイメータ（ＳＡ）	計装/放管設備（計測装置）	燃料加工建屋 第1保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	—	—
546	放射線管理施設	—	代替モニタリング設備	代替環境モニタリング設備	可搬型建屋周辺モニタリング設備	—	—	アルファ・ベータ線用サーベイメータ（ＳＡ）	計装/放管設備（計測装置）	燃料加工建屋 第1保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	—	—
547	放射線管理施設	—	代替モニタリング設備	代替環境モニタリング設備	可搬型建屋周辺モニタリング設備	—	—	可搬型ダストサンプラ（ＳＡ）	—	燃料加工建屋 第1保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	—	—
548	放射線管理施設	—	代替モニタリング設備	代替環境モニタリング設備	—	—	—	監視測定用運搬車	—	屋外	4-2	—	可搬	—/—	主：代替モニタリング設備 従：代替気象観測設備 従：環境モニタリング用代替電源設備	再処理（MOX従）	—
557	放射線管理施設	—	試料分析関係設備	環境試料測定設備	—	—	—	核種分析装置（アルファ線用）	—	事業所内	4-2	非安重	—	C/—	—	再処理（MOX従）	—

第四条第1項	第四条第2項	第四条第3項	第五条第1項（注1）	第六条第1項	第六条第2項	第六条第3項	第七条第1項（注2）	第八条第1項（注3）	第八条第2項（注3）	第八条第3項（注3）	第九条第1項	第十条第1項第一号	第十条第1項第二号	第十条第1項第三号	第十条第1項第四号	第十条第1項第五号	第十条第1項第六号	第十条第1項第七号	第十一条第1項	第十一条第2項	第十一条第3項	第十一条第4項	第十一条第5項	第十一条第6項	第十一条第7項	第十二条第1項	第十三条第1項	第十四条第1項	第十四条第2項	第十四条第3項	第十四条第4項
△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	〈〈△〉〉							—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	△
△	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	△
—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	○	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	〈〈○〉〉							—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	〈〈○〉〉							—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	〈〈○〉〉							—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○

［第4回申請］

番号	施設区分		設備区分					機器	機種	設置場所	申請時期及び申請回次	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第十五条第１項	第十五条第２項	第十六条第１項第一	第十六条第１項第二	第十七条第１項	第十八条第１項	第十八条第２項	第十九条第１項第一	第十九条第１項第二	第十九条第１項第三	第二十条第１項第一	第二十条第１項第二	第二十条第１項第三	第二十条第１項第四	第二十条第１項第五	第二十一条第１項	第二十二条第１項	第二十二条第２項	第二十三条第１項第一号	第二十三条第１項第二号	第二十三条第１項第三号	第二十四条第１項	第二十四条第２項	第二十五条第１項	第二十五条第２項	第二十六条第１項（注１）	第二十七条第１項第一号	第二十七条第１項第二号	第二十七条第２項	第二十八条第１項（注２）	第二十九条第１項	第二十九条第２項	第二十九条第３項	第三十条第１項
334	核燃料物質の貯蔵施設	—	貯蔵容器一時保管設備	—	—	—	—	混合酸化物貯蔵容器	製品・運搬容器	燃料加工建屋	4-1	安重	—	—/—	—	再処理（MOX従）	—	△注10	△注10	—	—	≪△≫	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
335	核燃料物質の貯蔵施設	—	貯蔵容器一時保管設備	—	—	—	—	容器（粉末缶）	製品・運搬容器	燃料加工建屋	4-1	非安重	—	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	≪△≫	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
444	核燃料物質の貯蔵施設	—	-（ウラン貯蔵エリア）	—	—	—	—	-（ウラン貯蔵エリア）	建物・構築物（保管・廃棄エリア）	燃料加工建屋	4-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	≪○≫	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
445	核燃料物質の貯蔵施設	—	-（燃料搬受入一時保管エリア）	—	—	—	—	-（燃料搬受入一時保管エリア）	建物・構築物（保管・廃棄エリア）	燃料加工建屋	4-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	≪○≫	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
446	核燃料物質の貯蔵施設	—	-（燃料集合体輸送容器一時保管エリア）	—	—	—	—	-（燃料集合体輸送容器一時保管エリア）	建物・構築物（保管・廃棄エリア）	燃料加工建屋	4-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	≪○≫	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
447	核燃料物質の貯蔵施設	—	-（ウラン輸送容器一時保管エリア）	—	—	—	—	-（ウラン輸送容器一時保管エリア）	建物・構築物（保管・廃棄エリア）	燃料加工建屋	4-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	≪○≫	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
512	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	-（廃油保管室の廃油保管エリア）	—	—	—	-（廃油保管室の廃油保管エリア）	建物・構築物（保管・廃棄エリア）	燃料加工建屋	4-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	≪○≫	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
513	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	海洋放出管理系	放出前貯槽	—	—	第1放出前貯槽	容器	低レベル廃液処理建屋	4-2	非安重	—	C/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	≪○≫	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
514	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	海洋放出管理系	—	—	—	第1海洋放出ポンプ	ポンプ	低レベル廃液処理建屋	4-2	非安重	—	C/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	≪○≫	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
515	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	海洋放出管理系	—	—	—	主配管（海洋放出管理系（燃料加工建屋の排水口から再処理施設との取合点までの範囲））	主配管	屋外	4-1	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	≪△≫	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
516	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	海洋放出管理系	—	—	—	主配管（海洋放出管理系（燃料加工建屋の排水口から再処理施設との取合点までの範囲以外））	主配管	屋外	4-2	非安重	—	C/—	—	再処理（MOX従）	—	○注10	○注10	—	—	—	—	—	—	—	—	≪○≫	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
517	放射性廃棄物の廃棄施設	—	固体廃棄物の廃棄設備	廃棄物保管エリア	—	—	—	廃棄物保管エリア（廃棄物保管第1室）	建物・構築物（保管・廃棄エリア）	燃料加工建屋	4-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	≪○≫	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
518	放射性廃棄物の廃棄施設	—	固体廃棄物の廃棄設備	廃棄物保管設備	—	—	—	廃棄物保管エリア（廃棄物保管第2室）	建物・構築物（保管・廃棄エリア）	燃料加工建屋	4-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	≪○≫	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
519	放射性廃棄物の廃棄施設	—	固体廃棄物の廃棄設備	低レベル固体廃棄物貯蔵設備	—	—	—	第2低レベル廃棄物貯蔵系	建物・構築物（保管・廃棄エリア）	第2低レベル廃棄物貯蔵建屋	4-2	非安重	—	C/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	≪○≫	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
528	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋外モニタリング設備	環境モニタリング設備	—	—	モニタリングポスト	計装/放管設備（計測装置）	周辺監視区域境界付近	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB・SA兼用	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	≪○≫	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	○
529	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋外モニタリング設備	環境モニタリング設備	—	—	ダストモニタ	計装/放管設備（計測装置）	周辺監視区域境界付近	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB・SA兼用	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	≪○≫	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	○
530	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋外モニタリング設備	環境モニタリング設備	—	—	積算線量計	—	周辺監視区域境界付近	4-2	非安重	—	C/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	≪○≫	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
538	放射線管理施設	—	代替モニタリング設備	代替排気モニタリング設備	可搬型排気モニタリング設備	—	—	可搬型ダストモニタ	計装/放管設備（計測装置）	燃料加工建屋 第1保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
539	放射線管理施設	—	代替モニタリング設備	代替排気モニタリング設備	—	—	—	可搬型排気モニタリング用データ伝送装置	—	燃料加工建屋 第1保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
540	放射線管理施設	—	代替モニタリング設備	代替環境モニタリング設備	可搬型環境モニタリング設備	—	—	可搬型線量率計	計装/放管設備（計測装置）	第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
541	放射線管理施設	—	代替モニタリング設備	代替環境モニタリング設備	可搬型環境モニタリング設備	—	—	可搬型ダストモニタ	計装/放管設備（計測装置）	第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
542	放射線管理施設	—	代替モニタリング設備	代替環境モニタリング設備	—	—	—	可搬型環境モニタリング用データ伝送装置	—	第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
543	放射線管理施設	—	代替モニタリング設備	代替環境モニタリング設備	—	—	—	可搬型環境モニタリング用発電機	発電機	第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
544	放射線管理施設	—	代替モニタリング設備	代替環境モニタリング設備	可搬型建屋周辺モニタリング設備	—	—	ガンマ線用サーベイメータ（ＳＡ）	計装/放管設備（計測装置）	燃料加工建屋 第1保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
545	放射線管理施設	—	代替モニタリング設備	代替環境モニタリング設備	可搬型建屋周辺モニタリング設備	—	—	中性子線用サーベイメータ（ＳＡ）	計装/放管設備（計測装置）	燃料加工建屋 第1保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
546	放射線管理施設	—	代替モニタリング設備	代替環境モニタリング設備	可搬型建屋周辺モニタリング設備	—	—	アルファ・ベータ線用サーベイメータ（ＳＡ）	計装/放管設備（計測装置）	燃料加工建屋 第1保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
547	放射線管理施設	—	代替モニタリング設備	代替環境モニタリング設備	可搬型建屋周辺モニタリング設備	—	—	可搬型ダストサンプラ（ＳＡ）	—	燃料加工建屋 第1保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
548	放射線管理施設	—	代替モニタリング設備	代替環境モニタリング設備	—	—	—	監視測定用運搬車	—	屋外	4-2	—	可搬	—/—	主：代替モニタリング設備 従：代替気象観測設備 従：環境モニタリング用代替電源設備	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
557	放射線管理施設	—	試料分析関係設備	環境試料測定設備	—	—	—	核種分析装置（アルファ線用）	—	事業所内	4-2	非安重	—	C/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	≪○≫	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

［第4回申請］

番号	施設区分		設備区分					機器	機種	設置場所	申請時期及び申請回次	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第三十条第２項	第三十条第３項	第三十一条第１項	第三十一条第２項	第三十二条第１項第一号ヘ（注１４）	第三十二条第１項第二号ヘ（注１４）	第三十三条第１項第一号	第三十三条第１項第二号	第三十四条第１項	第三十五条第１項	第三十六条第１項	第三十七条第１項	第三十七条第２項	第三十八条第１項第一号	第三十八条第１項第二号	第三十八条第１項	第三十九条第１項
334	核燃料物質の貯蔵施設	—	貯蔵容器一時保管設備	—	—	—	—	混合酸化物貯蔵容器	製品・運搬容器	燃料加工建屋	4-1	安重	—	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
335	核燃料物質の貯蔵施設	—	貯蔵容器一時保管設備	—	—	—	—	容器（粉末缶）	製品・運搬容器	燃料加工建屋	4-1	非安重	—	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
444	核燃料物質の貯蔵施設	—	-（ウラン貯蔵エリア）	—	—	—	—	-（ウラン貯蔵エリア）	建物・構築物（保管・廃棄エリア）	燃料加工建屋	4-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
445	核燃料物質の貯蔵施設	—	-（燃料棒受入一時保管エリア）	—	—	—	—	-（燃料棒受入一時保管エリア）	建物・構築物（保管・廃棄エリア）	燃料加工建屋	4-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
446	核燃料物質の貯蔵施設	—	-（燃料集合体輸送容器一時保管エリア）	—	—	—	—	-（燃料集合体輸送容器一時保管エリア）	建物・構築物（保管・廃棄エリア）	燃料加工建屋	4-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
447	核燃料物質の貯蔵施設	—	-（ウラン輸送容器一時保管エリア）	—	—	—	—	-（ウラン輸送容器一時保管エリア）	建物・構築物（保管・廃棄エリア）	燃料加工建屋	4-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
512	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	-（廃油保管室の廃油保管エリア）	—	—	—	-（廃油保管室の廃油保管エリア）	建物・構築物（保管・廃棄エリア）	燃料加工建屋	4-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
513	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	海洋放出管理系	放出前貯槽	—	—	第1放出前貯槽	容器	低レベル廃液処理建屋	4-2	非安重	—	C/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
514	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	海洋放出管理系	—	—	—	第1海洋放出ポンプ	ポンプ	低レベル廃液処理建屋	4-2	非安重	—	C/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
515	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	海洋放出管理系	—	—	—	主配管（海洋放出管理系（燃料加工建屋の排水口から再処理施設との取合点までの範囲））	主配管	屋外	4-1	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
516	放射性廃棄物の廃棄施設	—	液体廃棄物の廃棄設備	海洋放出管理系	—	—	—	主配管（海洋放出管理系（燃料加工建屋の排水口から再処理施設との取合点までの範囲以外））	主配管	屋外	4-2	非安重	—	C/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
517	放射性廃棄物の廃棄施設	—	固体廃棄物の廃棄設備	廃棄物保管設備	—	—	—	廃棄物保管エリア（廃棄物保管第1室）	建物・構築物（保管・廃棄エリア）	燃料加工建屋	4-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
518	放射性廃棄物の廃棄施設	—	固体廃棄物の廃棄設備	廃棄物保管設備	—	—	—	廃棄物保管エリア（廃棄物保管第2室）	建物・構築物（保管・廃棄エリア）	燃料加工建屋	4-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
519	放射性廃棄物の廃棄施設	—	固体廃棄物の廃棄設備	低レベル固体廃棄物貯蔵設備	—	—	—	第2低レベル廃棄物貯蔵系	建物・構築物（保管・廃棄エリア）	第2低レベル廃棄物貯蔵建屋	4-2	非安重	—	C/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
528	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋外モニタリング設備	環境モニタリング設備	—	—	モニタリングポスト	計装/放管設備（計測装置）	周辺監視区域境界付近	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB・SA兼用	再処理（MOX従）	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
529	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋外モニタリング設備	環境モニタリング設備	—	—	ダストモニタ	計装/放管設備（計測装置）	周辺監視区域境界付近	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB・SA兼用	再処理（MOX従）	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
530	放射線管理施設	—	放射線監視設備	屋外モニタリング設備	環境モニタリング設備	—	—	積算線量計	—	周辺監視区域境界付近	4-2	非安重	—	C/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
538	放射線管理施設	—	代替モニタリング設備	代替排気モニタリング設備	可搬型排気モニタリング設備	—	—	可搬型ダストモニタ	計装/放管設備（計測装置）	燃料加工建屋第1保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
539	放射線管理施設	—	代替モニタリング設備	代替排気モニタリング設備	—	—	—	可搬型排気モニタリング用データ伝送装置	—	燃料加工建屋第1保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
540	放射線管理施設	—	代替モニタリング設備	代替環境モニタリング設備	可搬型環境モニタリング設備	—	—	可搬型線量率計	計装/放管設備（計測装置）	第1保管庫・貯水所第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
541	放射線管理施設	—	代替モニタリング設備	代替環境モニタリング設備	可搬型環境モニタリング設備	—	—	可搬型ダストモニタ	計装/放管設備（計測装置）	第1保管庫・貯水所第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
542	放射線管理施設	—	代替モニタリング設備	代替環境モニタリング設備	—	—	—	可搬型環境モニタリング用データ伝送装置	—	第1保管庫・貯水所第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
543	放射線管理施設	—	代替モニタリング設備	代替環境モニタリング設備	—	—	—	可搬型環境モニタリング用発電機	発電機	第1保管庫・貯水所第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	○	○注10	○注10	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
544	放射線管理施設	—	代替モニタリング設備	代替環境モニタリング設備	可搬型建屋周辺モニタリング設備	—	—	ガンマ線用サーベイメータ（ＳＡ）	計装/放管設備（計測装置）	燃料加工建屋第1保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
545	放射線管理施設	—	代替モニタリング設備	代替環境モニタリング設備	可搬型建屋周辺モニタリング設備	—	—	中性子線用サーベイメータ（ＳＡ）	計装/放管設備（計測装置）	燃料加工建屋第1保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
546	放射線管理施設	—	代替モニタリング設備	代替環境モニタリング設備	可搬型建屋周辺モニタリング設備	—	—	アルファ・ベータ線用サーベイメータ（ＳＡ）	計装/放管設備（計測装置）	燃料加工建屋第1保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
547	放射線管理施設	—	代替モニタリング設備	代替環境モニタリング設備	可搬型建屋周辺モニタリング設備	—	—	可搬型ダストサンプラ（ＳＡ）	—	燃料加工建屋第1保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
548	放射線管理施設	—	代替モニタリング設備	代替環境モニタリング設備	—	—	—	監視測定用運搬車	—	屋外	4-2	—	可搬	—/—	主：代替モニタリング設備 従：代替気象観測設備 従：環境モニタリング用代替電源設備	再処理（MOX従）	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>		—	—	—	—
557	放射線管理施設	—	試料分析関係設備	環境試料測定設備	—	—	—	核種分析装置（アルファ線用）	—	事業所内	4-2	非安重	—	C/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分				機器	機種	設置場所	申請時期及び申請回次	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第四条第１項	第四条第２項	第四条第３項	第五条第１項（注１）	第六条第１項	第六条第２項	第六条第３項	第七条第１項（注２）	第八条第１項（注３）	第八条第２項（注３）	第八条第３項（注３）	第九条第１項	第十条第１項第一号	第十条第１項第二号	第十条第１項第三号	第十条第１項第四号	第十条第１項第五号	第十条第１項第六号	第十条第１項第七号	第十一条第１項	第十一条第２項	第十一条第３項	第十一条第４項	第十一条第５項	第十一条第６項	第十一条第７項	第十二条第１項	第十三条第１項	第十四条第１項	第十四条第２項	第十四条第３項	第十四条第４項
558	放射線管理施設	—	試料分析関係設備	環境試料測定設備	—	—	—	核種分析装置（ガンマ線用）	計装/放管設備（計測装置）	事業所内	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB・SA兼用	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
559	放射線管理施設	—	代替試料分析関係設備	可搬型放出管理分析設備	—	—	—	可搬型放射能測定装置	計装/放管設備（計測装置）	燃料加工建屋 第1保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
560	放射線管理施設	—	代替試料分析関係設備	可搬型試料分析設備	—	—	—	可搬型放射能測定装置	計装/放管設備（計測装置）	主排気筒管理建屋 第1保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
561	放射線管理施設	—	代替試料分析関係設備	可搬型試料分析設備	—	—	—	可搬型核種分析装置	計装/放管設備（計測装置）	主排気筒管理建屋 第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
562	放射線管理施設	—	代替試料分析関係設備	—	—	—	—	可搬型排気モニタリング用発電機	発電機	主排気筒管理建屋 第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
563	放射線管理施設	—	環境管理設備	—	—	—	—	放射能観測車	計装/放管設備（計測装置）	屋外	4-2	非安重	可搬	—/—	DB・SA兼用	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
564	放射線管理施設	—	環境管理設備	—	—	—	—	気象観測設備（温度計）	—	屋外	4-2	非安重	—	C/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
565	放射線管理施設	—	環境管理設備	—	—	—	—	気象観測設備（風向風速計，日射計，放射収支計，雨量計）	—	屋外	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB・SA兼用	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
566	放射線管理施設	—	代替放射能観測設備	可搬型放射能観測設備	—	—	—	ガンマ線用サーベイメータ（ＮａＩ（Ｔｌ）シンチレーション）（ＳＡ）	計装/放管設備（計測装置）	第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
567	放射線管理施設	—	代替放射能観測設備	可搬型放射能観測設備	—	—	—	ガンマ線用サーベイメータ（電離箱）（ＳＡ）	計装/放管設備（計測装置）	第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
568	放射線管理施設	—	代替放射能観測設備	可搬型放射能観測設備	—	—	—	中性子線用サーベイメータ（ＳＡ）	計装/放管設備（計測装置）	第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
569	放射線管理施設	—	代替放射能観測設備	可搬型放射能観測設備	—	—	—	アルファ・ベータ線用サーベイメータ（ＳＡ）	計装/放管設備（計測装置）	第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
570	放射線管理施設	—	代替放射能観測設備	可搬型放射能観測設備	—	—	—	可搬型ダスト・よう素サンプラ（ＳＡ）	—	第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
571	放射線管理施設	—	代替気象観測設備	可搬型気象観測設備	—	—	—	可搬型気象観測設備（風向風速計，日射計，放射収支計，雨量計）	—	第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
572	放射線管理施設	—	代替気象観測設備	—	—	—	—	可搬型気象観測用データ伝送装置	—	第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
573	放射線管理施設	—	代替気象観測設備	—	—	—	—	可搬型気象観測用発電機	発電機	第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
574	放射線管理施設	—	代替気象観測設備	—	—	—	—	可搬型風向風速計	—	燃料加工建屋 第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
575	放射線管理施設	—	代替気象観測設備	—	—	—	—	監視測定用運搬車	—	屋外	4-2	—	可搬	—/—	主：代替モニタリング設備 従：代替気象観測設備 従：環境モニタリング用代替電源設備	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
576	放射線管理施設	—	環境モニタリング用代替電源設備	—	—	—	—	環境モニタリング用可搬型発電機	発電機	第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
577	放射線管理施設	—	環境モニタリング用代替電源設備	—	—	—	—	監視測定用運搬車	—	屋外	4-2	—	可搬	—/—	主：代替モニタリング設備 従：代替気象観測設備 従：環境モニタリング用代替電源設備	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
578	放射線管理施設	—	個人管理設備	—	—	—	—	個人線量計	—	事業所内	4-2	非安重	—	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
579	放射線管理施設	—	個人管理設備	—	—	—	—	ホールボディカウンタ	—	事業所内	4-2	非安重	—	C/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
583	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	—	—	—	火災区域構造物及び火災区画構造物（第1保管庫・貯水所）	建物・構築物（火災区域構造物及び火災区画構造物）	第1保管庫・貯水所	4-2	非安重	—	—/C	—	再処理（MOX従）	防火扉含む	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
584	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	—	—	—	火災区域構造物及び火災区画構造物（第2保管庫・貯水所）	建物・構築物（火災区域構造物及び火災区画構造物）	第2保管庫・貯水所	4-2	非安重	—	—/C	—	再処理（MOX従）	防火扉含む	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
585	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	—	—	—	火災区域構造物及び火災区画構造物（第1軽油貯槽）	建物・構築物（火災区域構造物及び火災区画構造物）	第1軽油貯槽	4-2	非安重	—	—/C	—	再処理（MOX従）	防火扉含む	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
586	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	—	—	—	火災区域構造物及び火災区画構造物（第2軽油貯槽）	建物・構築物（火災区域構造物及び火災区画構造物）	第2軽油貯槽	4-2	非安重	—	—/C	—	再処理（MOX従）	防火扉含む	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
587	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	—	—	—	火災区域構造物及び火災区画構造物（緊急時対策建屋）	建物・構築物（火災区域構造物及び火災区画構造物）	緊急時対策建屋	4-2	非安重	—	—/C	—	再処理（MOX従）	防火扉含む	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
588	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	—	—	—	火災区域構造物及び火災区画構造物（重油貯槽）	建物・構築物（火災区域構造物及び火災区画構造物）	重油貯槽	4-2	非安重	—	—/C	—	再処理（MOX従）	防火扉含む	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
592	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	火災感知設備	—	—	自動火災報知設備	—	緊急時対策建屋	4-2	非安重	—	C/— C-2/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
593	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	消火用水貯槽	—	再処理施設	4-2	非安重	—	C/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
594	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	ろ過水貯槽	—	再処理施設	4-2	非安重	—	C/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
595	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	圧力調整用消火ポンプ	—	再処理施設	4-2	非安重	—	C/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
596	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	電動機駆動消火ポンプ	—	再処理施設	4-2	非安重	—	C/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
597	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	ディーゼル駆動消火ポンプ	—	再処理施設	4-2	非安重	—	C/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
599	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	屋内消火栓	—	緊急時対策建屋	4-2	非安重	—	C/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
614	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	消火水槽	—	緊急時対策建屋	4-2	非安重	—	C/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
615	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	消火ポンプ	—	緊急時対策建屋	4-2	非安重	—	C/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
617	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	ハロゲン化物消火設備	—	緊急時対策建屋	4-2	非安重	—	C/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
632	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	非常用電源の供給に係る設備	非常用所内電源設備	高圧母線	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の6.9kV非常用母線	—	再処理施設	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB非・SA兼用	再処理（MOX従）	非第1非常用ディーゼル発電機からの電源供給に係る範囲	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
634	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	非常用電源の供給に係る設備	非常用所内電源設備	低圧母線	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の460V非常用母線	—	再処理施設	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB非・SA兼用	再処理（MOX従）	非第1非常用ディーゼル発電機からの電源供給に係る範囲	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
640	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	非常用電源の供給に係る設備	非常用所内電源設備	—	第1非常用ディーゼル発電機	発電機	再処理施設	4-2	非安重	—	C/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
641	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	非常用電源の供給に係る設備	非常用所内電源設備	—	安全冷却水系（冷却設備）	—	再処理施設	4-2	非安重	—	C/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
645	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	非常用電源の供給に係る設備	非常用所内電源設備	—	重油タンク	容器	再処理施設	4-2	非安重	—	C/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分					機器	機種	設置場所	申請時期及び申請回次	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考
558	放射線管理施設	—	試料分析関係設備	環境試料測定設備	—	—	—	核種分析装置（ガンマ線用）	計装/放管設備（計測装置）	事業所内	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB・SA兼用	再処理（MOX従）	—
559	放射線管理施設	—	代替試料分析関係設備	可搬型放出管理分析設備	—	—	—	可搬型放射能測定装置	計装/放管設備（計測装置）	燃料加工建屋 第1保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	—	—
560	放射線管理施設	—	代替試料分析関係設備	可搬型試料分析設備	—	—	—	可搬型放射能測定装置	計装/放管設備（計測装置）	主排気筒管理建屋 第1保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—
561	放射線管理施設	—	代替試料分析関係設備	可搬型試料分析設備	—	—	—	可搬型核種分析装置	計装/放管設備（計測装置）	主排気筒管理建屋 第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—
562	放射線管理施設	—	代替試料分析関係設備	—	—	—	—	可搬型排気モニタリング用発電機	発電機	主排気筒管理建屋 第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—
563	放射線管理施設	—	環境管理設備	—	—	—	—	放射能観測車	計装/放管設備（計測装置）	屋外	4-2	非安重	可搬	—/—	DB・SA兼用	再処理（MOX従）	—
564	放射線管理施設	—	環境管理設備	—	—	—	—	気象観測設備（温度計）	—	屋外	4-2	非安重	—	C/—	—	再処理（MOX従）	—
565	放射線管理施設	—	環境管理設備	—	—	—	—	気象観測設備（風向風速計，日射計，放射収支計，雨量計）	—	屋外	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB・SA兼用	再処理（MOX従）	—
566	放射線管理施設	—	代替放射能観測設備	可搬型放射能観測設備	—	—	—	ガンマ線用サーベイメータ（ＮａＩ（ＴＩ）シンチレーション）（ＳＡ）	計装/放管設備（計測装置）	第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—
567	放射線管理施設	—	代替放射能観測設備	可搬型放射能観測設備	—	—	—	ガンマ線用サーベイメータ（電離箱）（ＳＡ）	計装/放管設備（計測装置）	第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—
568	放射線管理施設	—	代替放射能観測設備	可搬型放射能観測設備	—	—	—	中性子線用サーベイメータ（ＳＡ）	計装/放管設備（計測装置）	第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—
569	放射線管理施設	—	代替放射能観測設備	可搬型放射能観測設備	—	—	—	アルファ・ベータ線用サーベイメータ（ＳＡ）	計装/放管設備（計測装置）	第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—
570	放射線管理施設	—	代替放射能観測設備	可搬型放射能観測設備	—	—	—	可搬型ダスト・よう素サンプラ（ＳＡ）	—	第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—
571	放射線管理施設	—	代替気象観測設備	可搬型気象観測設備	—	—	—	可搬型気象観測設備（風向風速計，日射計，放射収支計，雨量計）	—	第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—
572	放射線管理施設	—	代替気象観測設備	—	—	—	—	可搬型気象観測用データ伝送装置	—	第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—
573	放射線管理施設	—	代替気象観測設備	—	—	—	—	可搬型気象観測用発電機	発電機	第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—
574	放射線管理施設	—	代替気象観測設備	—	—	—	—	可搬型風向風速計	—	燃料加工建屋 第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	—	—
575	放射線管理施設	—	代替気象観測設備	—	—	—	—	監視測定用運搬車	—	屋外	4-2	—	可搬	—/—	主：代替モニタリング設備 従：代替気象観測設備 従：環境モニタリング用代替電源設備	再処理（MOX従）	—
576	放射線管理施設	—	環境モニタリング用代替電源設備	—	—	—	—	環境モニタリング用可搬型発電機	発電機	第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—
577	放射線管理施設	—	環境モニタリング用代替電源設備	—	—	—	—	監視測定用運搬車	—	屋外	4-2	—	可搬	—/—	主：代替モニタリング設備 従：代替気象観測設備 従：環境モニタリング用代替電源設備	再処理（MOX従）	—
578	放射線管理施設	—	個人管理設備	—	—	—	—	個人線量計	—	事業所内	4-2	非安重	—	—/—	—	再処理（MOX従）	—
579	放射線管理施設	—	個人管理設備	—	—	—	—	ホールボディカウンタ	—	事業所内	4-2	非安重	—	C/—	—	再処理（MOX従）	—
583	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	—	—	—	火災区域構造物及び火災区画構造物（第1保管庫・貯水所）	建物・構築物（火災区域構造物及び火災区画構造物）	第1保管庫・貯水所	4-2	非安重	—	—/C	—	再処理（MOX従）	防火扉含む
584	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	—	—	—	火災区域構造物及び火災区画構造物（第2保管庫・貯水所）	建物・構築物（火災区域構造物及び火災区画構造物）	第2保管庫・貯水所	4-2	非安重	—	—/C	—	再処理（MOX従）	防火扉含む
585	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	—	—	—	火災区域構造物及び火災区画構造物（第1軽油貯槽）	建物・構築物（火災区域構造物及び火災区画構造物）	第1軽油貯槽	4-2	非安重	—	—/C	—	再処理（MOX従）	防火扉含む
586	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	—	—	—	火災区域構造物及び火災区画構造物（第2軽油貯槽）	建物・構築物（火災区域構造物及び火災区画構造物）	第2軽油貯槽	4-2	非安重	—	—/C	—	再処理（MOX従）	防火扉含む
587	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	—	—	—	火災区域構造物及び火災区画構造物（緊急時対策建屋）	建物・構築物（火災区域構造物及び火災区画構造物）	緊急時対策建屋	4-2	非安重	—	—/C	—	再処理（MOX従）	防火扉含む
588	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	—	—	—	火災区域構造物及び火災区画構造物（重油貯槽）	建物・構築物（火災区域構造物及び火災区画構造物）	重油貯槽	4-2	非安重	—	—/C	—	再処理（MOX従）	防火扉含む
592	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	火災感知設備	—	—	自動火災報知設備	—	緊急時対策建屋	4-2	非安重	—	C/— C-2/—	—	再処理（MOX従）	—
593	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	消火用水貯槽	—	再処理施設	4-2	非安重	—	C/—	—	再処理（MOX従）	—
594	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	ろ過水貯槽	—	再処理施設	4-2	非安重	—	C/—	—	再処理（MOX従）	—
595	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	圧力調整用消火ポンプ	—	再処理施設	4-2	非安重	—	C/—	—	再処理（MOX従）	—
596	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	電動機駆動消火ポンプ	—	再処理施設	4-2	非安重	—	C/—	—	再処理（MOX従）	—
597	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	ディーゼル駆動消火ポンプ	—	再処理施設	4-2	非安重	—	C/—	—	再処理（MOX従）	—
599	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	屋内消火栓	—	緊急時対策建屋	4-2	非安重	—	C/—	—	再処理（MOX従）	—
614	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	消火水槽	—	緊急時対策建屋	4-2	非安重	—	C/—	—	再処理（MOX従）	—
615	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	消火ポンプ	—	緊急時対策建屋	4-2	非安重	—	C/—	—	再処理（MOX従）	—
617	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	ハロゲン化物消火設備	—	緊急時対策建屋	4-2	非安重	—	C/—	—	再処理（MOX従）	—
632	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	非常用電源の供給に係る設備	非常用所内電源設備	高圧母線	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の6.9kV非常用母線	—	再処理施設	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB中・SA兼用	再処理（MOX従）	中第1非常用ディーゼル発電機からの電源供給に係る範囲
634	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	非常用電源の供給に係る設備	非常用所内電源設備	低圧母線	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の460V非常用母線	—	再処理施設	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB中・SA兼用	再処理（MOX従）	中第1非常用ディーゼル発電機からの電源供給に係る範囲
640	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	非常用電源の供給に係る設備	非常用所内電源設備	—	第1非常用ディーゼル発電機	発電機	再処理施設	4-2	非安重	—	C/—	—	再処理（MOX従）	—
641	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	非常用電源の供給に係る設備	非常用所内電源設備	—	安全冷却水系（冷却設備）	—	再処理施設	4-2	非安重	—	C/—	—	再処理（MOX従）	—
645	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	非常用電源の供給に係る設備	非常用所内電源設備	—	重油タンク	容器	再処理施設	4-2	非安重	—	C/—	—	再処理（MOX従）	—

番号	第十五条第1項	第十五条第2項	第十六条第1項第一号	第十六条第1項第二号	第十七条第1項	第十八条第1項	第十八条第2項	第十九条第1項第一号	第十九条第1項第二号	第十九条第1項第三号	第二十条第1項第一号	第二十条第1項第二号	第二十条第1項第三号	第二十条第1項第四号	第二十条第1項第五号	第二十一条第1項	第二十二条第1項	第二十二条第2項	第二十三条第1項第一号	第二十三条第1項第二号	第二十三条第1項第三号	第二十四条第1項	第二十四条第2項	第二十五条第1項	第二十五条第2項	第二十六条第1項（注1）	第二十七条第1項第一号	第二十七条第1項第二号	第二十七条第2項	第二十八条第1項（注2）	第二十九条第1項	第二十九条第2項	第二十九条第3項	第三十条第1項
558	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>			—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	○
559	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
560	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
561	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
562	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
563	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>			—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
564	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>			—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
565	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>			—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	○
566	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
567	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
568	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
569	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
570	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
571	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
572	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
573	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
574	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
575	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
576	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
577	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
578	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>			—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
579	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>			—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
583	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	○	
584	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	○	
585	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	○	
586	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	○	
587	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	○	
588	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	○	
592	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—
593	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—
594	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—
595	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—
596	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—
597	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—
599	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—
614	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—
615	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—
617	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—
632	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	○
634	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	○
640	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
641	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
645	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分					機器	機種	設置場所	申請時期及び申請回次	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第三十条第２項	第三十条第３項	第三十一条第１項	第三十一条第２項	第三十二条第１項第一号（注１４）	第三十二条第１項第二号（注１４）	第三十三条第１項第一号	第三十三条第１項第二号	第三十四条第１項	第三十五条第１項	第三十六条第１項	第三十七条第１項	第三十七条第２項	第三十八条第１項第一号	第三十八条第１項第二号	第三十八条第１項	第三十九条第１項
558	放射線管理施設	—	試料分析関係設備	環境試料測定設備	—	—	—	核種分析装置（ガンマ線用）	計装/放管設備（計測装置）	事業所内	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB・SA兼用	再処理（MOX従）	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
559	放射線管理施設	—	代替試料分析関係設備	可搬型放出管理分析設備	—	—	—	可搬型放射能測定装置	計装/放管設備（計測装置）	燃料加工建屋 第1保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
560	放射線管理施設	—	代替試料分析関係設備	可搬型試料分析設備	—	—	—	可搬型放射能測定装置	計装/放管設備（計測装置）	主排気筒管理建屋 第1保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
561	放射線管理施設	—	代替試料分析関係設備	可搬型試料分析設備	—	—	—	可搬型核種分析装置	計装/放管設備（計測装置）	主排気筒管理建屋 第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
562	放射線管理施設	—	代替試料分析関係設備	—	—	—	—	可搬型排気モニタリング用発電機	発電機	主排気筒管理建屋 第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	○	○ 注10	○ 注10	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
563	放射線管理施設	—	環境管理設備	—	—	—	—	放射能観測車	計装/放管設備（計測装置）	屋外	4-2	非安重	可搬	—/—	DB・SA兼用	再処理（MOX従）	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
564	放射線管理施設	—	環境管理設備	—	—	—	—	気象観測設備（温度計）	—	屋外	4-2	非安重	—	C/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
565	放射線管理施設	—	環境管理設備	—	—	—	—	気象観測設備（風向風速計，日射計，放射収支計，雨量計）	—	屋外	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB・SA兼用	再処理（MOX従）	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—
566	放射線管理施設	—	代替放射能観測設備	可搬型放射能観測設備	—	—	—	ガンマ線用サーベイメータ（ＮａＩ（Ｔｌ）シンチレーション）（ＳＡ）	計装/放管設備（計測装置）	第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
567	放射線管理施設	—	代替放射能観測設備	可搬型放射能観測設備	—	—	—	ガンマ線用サーベイメータ（電離箱）（ＳＡ）	計装/放管設備（計測装置）	第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
568	放射線管理施設	—	代替放射能観測設備	可搬型放射能観測設備	—	—	—	中性子線用サーベイメータ（ＳＡ）	計装/放管設備（計測装置）	第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
569	放射線管理施設	—	代替放射能観測設備	可搬型放射能観測設備	—	—	—	アルファ・ベータ線用サーベイメータ（ＳＡ）	計装/放管設備（計測装置）	第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
570	放射線管理施設	—	代替放射能観測設備	可搬型放射能観測設備	—	—	—	可搬型ダスト・よう素サンプラ（ＳＡ）	—	第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
571	放射線管理施設	—	代替気象観測設備	可搬型気象観測設備	—	—	—	可搬型気象観測設備（風向風速計，日射計，放射収支計，雨量計）	—	第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—
572	放射線管理施設	—	代替気象観測設備	—	—	—	—	可搬型気象観測用データ伝送装置	—	第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—
573	放射線管理施設	—	代替気象観測設備	—	—	—	—	可搬型気象観測用発電機	発電機	第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	○	○ 注10	○ 注10	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—
574	放射線管理施設	—	代替気象観測設備	—	—	—	—	可搬型風向風速計	—	燃料加工建屋 第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—
575	放射線管理施設	—	代替気象観測設備	—	—	—	—	監視測定用運搬車	—	屋外	4-2	—	可搬	—/—	主：代替モニタリング設備 従：代替気象観測設備 従：環境モニタリング用代替電源設備	再処理（MOX従）	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>		—	—	—	—
576	放射線管理施設	—	環境モニタリング用代替電源設備	—	—	—	—	環境モニタリング用可搬型発電機	発電機	第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	○	○ 注10	○ 注10	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—
577	放射線管理施設	—	環境モニタリング用代替電源設備	—	—	—	—	監視測定用運搬車	—	屋外	4-2	—	可搬	—/—	主：代替モニタリング設備 従：代替気象観測設備 従：環境モニタリング用代替電源設備	再処理（MOX従）	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>		—	—	—	—
578	放射線管理施設	—	個人管理設備	—	—	—	—	個人線量計	—	事業所内	4-2	非安重	—	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
579	放射線管理施設	—	個人管理設備	—	—	—	—	ホールボディカウンタ	—	事業所内	4-2	非安重	—	C/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
583	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	—	—	—	火災区域構造物及び火災区画構造物（第1保管庫・貯水所）	建物・構築物（火災区域構造物及び火災区画構造物）	第1保管庫・貯水所	4-2	非安重	—	—/C	—	再処理（MOX従）	防火扉含む	<<○>>		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
584	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	—	—	—	火災区域構造物及び火災区画構造物（第2保管庫・貯水所）	建物・構築物（火災区域構造物及び火災区画構造物）	第2保管庫・貯水所	4-2	非安重	—	—/C	—	再処理（MOX従）	防火扉含む	<<○>>		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
585	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	—	—	—	火災区域構造物及び火災区画構造物（第1軽油貯槽）	建物・構築物（火災区域構造物及び火災区画構造物）	第1軽油貯槽	4-2	非安重	—	—/C	—	再処理（MOX従）	防火扉含む	<<○>>		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
586	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	—	—	—	火災区域構造物及び火災区画構造物（第2軽油貯槽）	建物・構築物（火災区域構造物及び火災区画構造物）	第2軽油貯槽	4-2	非安重	—	—/C	—	再処理（MOX従）	防火扉含む	<<○>>		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
587	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	—	—	—	火災区域構造物及び火災区画構造物（緊急時対策建屋）	建物・構築物（火災区域構造物及び火災区画構造物）	緊急時対策建屋	4-2	非安重	—	—/C	—	再処理（MOX従）	防火扉含む	<<○>>		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
588	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	—	—	—	火災区域構造物及び火災区画構造物（重油貯槽）	建物・構築物（火災区域構造物及び火災区画構造物）	重油貯槽	4-2	非安重	—	—/C	—	再処理（MOX従）	防火扉含む	<<○>>		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
592	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	火災感知設備	—	—	自動火災報知設備	—	緊急時対策建屋	4-2	非安重	—	C/— C-2/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
593	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	消火用水貯槽	—	再処理施設	4-2	非安重	—	C/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
594	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	ろ過水貯槽	—	再処理施設	4-2	非安重	—	C/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
595	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	圧力調整用消火ポンプ	—	再処理施設	4-2	非安重	—	C/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
596	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	電動機駆動消火ポンプ	—	再処理施設	4-2	非安重	—	C/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
597	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	ディーゼル駆動消火ポンプ	—	再処理施設	4-2	非安重	—	C/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
599	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	屋内消火栓	—	緊急時対策建屋	4-2	非安重	—	C/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
614	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	消火水槽	—	緊急時対策建屋	4-2	非安重	—	C/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
615	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	消火ポンプ	—	緊急時対策建屋	4-2	非安重	—	C/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
617	その他の加工施設	—	非常用設備	火災防護設備	消火設備	—	—	ハロゲン化物消火設備	—	緊急時対策建屋	4-2	非安重	—	C/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
632	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	非常用電源の供給に係る設備	非常用所内電源設備	高圧母線	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の6.9kV非常用母線	—	再処理施設	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB中・SA兼用	再処理（MOX従）	中第1非常用ディーゼル発電機からの電源供給に係る範囲	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>	—	—	—	—	—	—
634	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	非常用電源の供給に係る設備	非常用所内電源設備	低圧母線	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の460V非常用母線	—	再処理施設	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB中・SA兼用	再処理（MOX従）	中第1非常用ディーゼル発電機からの電源供給に係る範囲	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>	—	—	—	—	—	—
640	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	非常用電源の供給に係る設備	非常用所内電源設備	—	第1非常用ディーゼル発電機	発電機	再処理施設	4-2	非安重	—	C/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
641	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	非常用電源の供給に係る設備	非常用所内電源設備	—	安全冷却水系（冷却設備）	—	再処理施設	4-2	非安重	—	C/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
645	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	非常用電源の供給に係る設備	非常用所内電源設備	—	重油タンク	容器	再処理施設	4-2	非安重	—	C/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分				機器	機種	設置場所	申請時期及び申請回次	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第四条第１項	第四条第２項	第四条第３項	第五条第１項（注１）	第六条第１項	第六条第２項	第六条第３項	第七条第１項（注２）	第八条第１項（注３）	第八条第２項（注３）	第八条第３項（注３）	第九条第１項	第十条第１項第一号	第十条第１項第二号	第十条第１項第三号	第十条第１項第四号	第十条第１項第五号	第十条第１項第六号	第十条第１項第七号	第十一条第１項	第十一条第２項	第十一条第３項	第十一条第４項	第十一条第５項	第十一条第６項	第十一条第７項	第十二条第１項	第十三条第１項	第十四条第１項	第十四条第２項	第十四条第３項	第十四条第４項
646	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	外部からの電源の供給に係る設備	非常用所内電源設備	—	第2運転予備用ディーゼル発電機	—	再処理施設	4-2	非安重	—	C/—	—		—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
647	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	外部からの電源の供給に係る設備	非常用所内電源設備	—	第2運転予備用ディーゼル発電機の燃料貯蔵設備	—	再処理施設	4-2	非安重	—	C/—	—		—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
648	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	外部からMOX燃料加工施設までの電源供給に係る設備	受電開閉設備	—	受電開閉設備	—	再処理施設	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB・SA兼用	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
649	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	外部からMOX燃料加工施設までの電源供給に係る設備	受電開閉設備	—	受電変圧器	—	再処理施設	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB・SA兼用	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
652	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	外部からMOX燃料加工施設までの電源供給に係る設備	高圧母線	—	ユーティリティ建屋の6.9kV常用主母線	—	再処理施設	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB※・SA兼用	再処理（MOX従）	※第1非常用ディーゼル発電機からの電源供給以外の再処理施設と共用する範囲	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
653	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	外部からMOX燃料加工施設までの電源供給に係る設備	高圧母線	—	ユーティリティ建屋の6.9kV運転予備用主母線	—	再処理施設	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB※・SA兼用	再処理（MOX従）	※第1非常用ディーゼル発電機からの電源供給以外の再処理施設と共用する範囲	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
654	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	外部からMOX燃料加工施設までの電源供給に係る設備	高圧母線	—	第2ユーティリティ建屋の6.9kV運転予備用主母線	—	再処理施設	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB※・SA兼用	再処理（MOX従）	※第1非常用ディーゼル発電機からの電源供給以外の再処理施設と共用する範囲	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
655	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	外部からMOX燃料加工施設までの電源供給に係る設備	高圧母線	—	第2ユーティリティ建屋の6.9kV常用主母線	—	再処理施設	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB※・SA兼用	再処理（MOX従）	※第1非常用ディーゼル発電機からの電源供給以外の再処理施設と共用する範囲	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
656	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	外部からMOX燃料加工施設までの電源供給に係る設備	高圧母線	—	非常用電源建屋の6.9kV非常用主母線	—	再処理施設	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB※・SA兼用	再処理（MOX従）	※第1非常用ディーゼル発電機からの電源供給以外の再処理施設と共用する範囲	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
657	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	外部からMOX燃料加工施設までの電源供給に係る設備	高圧母線	—	制御建屋の6.9kV非常用母線	—	再処理施設	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB※・SA兼用	再処理（MOX従）	※第1非常用ディーゼル発電機からの電源供給以外の再処理施設と共用する範囲	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
658	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	外部からMOX燃料加工施設までの電源供給に係る設備	高圧母線	—	制御建屋の6.9kV運転予備用母線	—	再処理施設	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB※・SA兼用	再処理（MOX従）	※第1非常用ディーゼル発電機からの電源供給以外の再処理施設と共用する範囲	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
659	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	外部からMOX燃料加工施設までの電源供給に係る設備	高圧母線	—	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の6.9kV常用母線	—	再処理施設	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB※・SA兼用	再処理（MOX従）	※第1非常用ディーゼル発電機からの電源供給以外の再処理施設と共用する範囲	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
660	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	外部からMOX燃料加工施設までの電源供給に係る設備	高圧母線	—	低レベル廃棄物処理建屋の6.9kV運転予備用母線	—	再処理施設	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB※・SA兼用	再処理（MOX従）	※第1非常用ディーゼル発電機からの電源供給以外の再処理施設と共用する範囲	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
663	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	外部からMOX燃料加工施設までの電源供給に係る設備	低圧母線	—	制御建屋の460V非常用母線	—	再処理施設	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB※・SA兼用	再処理（MOX従）	※第1非常用ディーゼル発電機からの電源供給以外の再処理施設と共用する範囲	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
664	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	外部からMOX燃料加工施設までの電源供給に係る設備	低圧母線	—	制御建屋の460V運転予備用母線	—	再処理施設	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB※・SA兼用	再処理（MOX従）	※第1非常用ディーゼル発電機からの電源供給以外の再処理施設と共用する範囲	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
665	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	外部からMOX燃料加工施設までの電源供給に係る設備	低圧母線	—	低レベル廃棄物処理建屋の460V運転予備用母線	—	再処理施設	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB※・SA兼用	再処理（MOX従）	※第1非常用ディーゼル発電機からの電源供給以外の再処理施設と共用する範囲	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
666	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	代替電源設備	—	—	燃料加工建屋可搬型発電機	発電機	屋外 第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
667	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	代替電源設備	—	—	情報連絡用可搬型発電機	発電機	燃料加工建屋 第1保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
668	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	代替電源設備	—	—	制御建屋可搬型発電機	発電機	屋外	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
669	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	代替電源設備	—	—	可搬型分電盤	—	燃料加工建屋 第1保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
670	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	代替電源設備	—	—	可搬型電源ケーブル	—	燃料加工建屋 第1保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
671	その他の加工施設	—	非常用設備	補機駆動用燃料補給設備	—	—	—	第1軽油貯槽	容器	屋外	4-2	—	常設	—/1.25s	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分				機器	機種	設置場所	申請時期及び申請回次	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考
646	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	非常用所内電源設備	—	第2運転予備用ディーゼル発電機	—	再処理施設	4-2	非安重	—	C/—	—	再処理（MOX従）	—
647	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	非常用所内電源設備	—	第2運転予備用ディーゼル発電機の燃料貯蔵設備	—	再処理施設	4-2	非安重	—	C/—	—	再処理（MOX従）	—
648	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	外部からMOX燃料加工施設までの電源供給に係る設備	受電開閉設備	—	受電開閉設備	—	再処理施設	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB・SA兼用	再処理（MOX従）	—
649	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	外部からMOX燃料加工施設までの電源供給に係る設備	受電開閉設備	—	受電変圧器	—	再処理施設	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB・SA兼用	再処理（MOX従）	—
652	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	外部からMOX燃料加工施設までの電源供給に係る設備	高圧母線	—	ユーティリティ建屋の6.9kV常用主母線	—	再処理施設	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB杂・SA兼用	再処理（MOX従）	杂第1非常用ディーゼル発電機からの電源供給以外の再処理施設と共用する範囲
653	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	外部からMOX燃料加工施設までの電源供給に係る設備	高圧母線	—	ユーティリティ建屋の6.9kV運転予備用主母線	—	再処理施設	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB杂・SA兼用	再処理（MOX従）	杂第1非常用ディーゼル発電機からの電源供給以外の再処理施設と共用する範囲
654	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	外部からMOX燃料加工施設までの電源供給に係る設備	高圧母線	—	第2ユーティリティ建屋の6.9kV運転予備用主母線	—	再処理施設	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB杂・SA兼用	再処理（MOX従）	杂第1非常用ディーゼル発電機からの電源供給以外の再処理施設と共用する範囲
655	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	外部からMOX燃料加工施設までの電源供給に係る設備	高圧母線	—	第2ユーティリティ建屋の6.9kV常用主母線	—	再処理施設	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB杂・SA兼用	再処理（MOX従）	杂第1非常用ディーゼル発電機からの電源供給以外の再処理施設と共用する範囲
656	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	外部からMOX燃料加工施設までの電源供給に係る設備	高圧母線	—	非常用電源建屋の6.9kV非常用主母線	—	再処理施設	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB杂・SA兼用	再処理（MOX従）	杂第1非常用ディーゼル発電機からの電源供給以外の再処理施設と共用する範囲
657	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	外部からMOX燃料加工施設までの電源供給に係る設備	高圧母線	—	制御建屋の6.9kV非常用母線	—	再処理施設	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB杂・SA兼用	再処理（MOX従）	杂第1非常用ディーゼル発電機からの電源供給以外の再処理施設と共用する範囲
658	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	外部からMOX燃料加工施設までの電源供給に係る設備	高圧母線	—	制御建屋の6.9kV運転予備用母線	—	再処理施設	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB杂・SA兼用	再処理（MOX従）	杂第1非常用ディーゼル発電機からの電源供給以外の再処理施設と共用する範囲
659	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	外部からMOX燃料加工施設までの電源供給に係る設備	高圧母線	—	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の6.9kV常用母線	—	再処理施設	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB杂・SA兼用	再処理（MOX従）	杂第1非常用ディーゼル発電機からの電源供給以外の再処理施設と共用する範囲
660	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	外部からMOX燃料加工施設までの電源供給に係る設備	高圧母線	—	低レベル廃棄物処理建屋の6.9kV運転予備用母線	—	再処理施設	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB杂・SA兼用	再処理（MOX従）	杂第1非常用ディーゼル発電機からの電源供給以外の再処理施設と共用する範囲
663	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	外部からMOX燃料加工施設までの電源供給に係る設備	低圧母線	—	制御建屋の460V非常用母線	—	再処理施設	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB杂・SA兼用	再処理（MOX従）	杂第1非常用ディーゼル発電機からの電源供給以外の再処理施設と共用する範囲
664	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	外部からMOX燃料加工施設までの電源供給に係る設備	低圧母線	—	制御建屋の460V運転予備用母線	—	再処理施設	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB杂・SA兼用	再処理（MOX従）	杂第1非常用ディーゼル発電機からの電源供給以外の再処理施設と共用する範囲
665	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	外部からMOX燃料加工施設までの電源供給に係る設備	低圧母線	—	低レベル廃棄物処理建屋の460V運転予備用母線	—	再処理施設	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB杂・SA兼用	再処理（MOX従）	杂第1非常用ディーゼル発電機からの電源供給以外の再処理施設と共用する範囲
666	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	代替電源設備	—	—	燃料加工建屋可搬型発電機	発電機	屋外 第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	—	—
667	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	代替電源設備	—	—	情報連絡用可搬型発電機	発電機	燃料加工建屋 第1保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	—	—
668	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	代替電源設備	—	—	制御建屋可搬型発電機	発電機	屋外	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—
669	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	代替電源設備	—	—	可搬型分電盤	—	燃料加工建屋 第1保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	—	—
670	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	代替電源設備	—	—	可搬型電源ケーブル	—	燃料加工建屋 第1保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	—	—
671	その他の加工施設	—	非常用設備	補機駆動用燃料補給設備	—	—	—	第1軽油貯槽	容器	屋外	4-2	—	常設	—/1.2Ss	—	再処理（MOX従）	—

番号	第十五条第1項	第十五条第2項	第十六条第1項第一	第十六条第1項第二	第十七条第1項	第十八条第1項	第十八条第2項	第十九条第1項第一	第十九条第1項第二	第十九条第1項第三	第二十条第1項第一	第二十条第1項第二	第二十条第1項第三	第二十条第1項第四	第二十条第1項第五	第二十一条第1項	第二十二条第1項	第二十二条第2項	第二十三条第1項第一号	第二十三条第1項第二号	第二十三条第1項第三号	第二十四条第1項	第二十四条第2項	第二十五条第1項	第二十五条第2項	第二十六条第1項（注1）	第二十七条第1項第一号	第二十七条第1項第二号	第二十七条第2項	第二十八条第1項（注2）	第二十九条第1項	第二十九条第2項	第二十九条第3項	第三十条第1項
646	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
647	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
648	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	○
649	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	○
652	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	○
653	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	○
654	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	○
655	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	○
656	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	○
657	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	○
658	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	○
659	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	○
660	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	○
663	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	○
664	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	○
665	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	○
666	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
667	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
668	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
669	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
670	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
671	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	○	—	—	—	○

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分				機器	機種	設置場所	申請時期及び申請回次	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第三十条第２項	第三十条第３項	第三十一条第１項	第三十一条第２項	第三十二条第１項第一号（注１４）	第三十二条第１項第二号（注１４）	第三十三条第１項第一号	第三十三条第１項第二号	第三十四条第１項	第三十五条第１項	第三十六条第１項	第三十七条第１項	第三十七条第２項	第三十八条第１項第一号	第三十八条第１項第二号	第三十八条第１項	第三十九条第１項
646	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	外部からMOX燃料加工施設までの電源供給に係る設備	非常用所内電源設備	—	第2運転予備用ディーゼル発電機	—	再処理施設	4-2	非安重	—	C/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
647	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	外部からMOX燃料加工施設までの電源供給に係る設備	非常用所内電源設備	—	第2運転予備用ディーゼル発電機の燃料貯蔵設備	—	再処理施設	4-2	非安重	—	C/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
648	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	外部からMOX燃料加工施設までの電源供給に係る設備	受電開閉設備	—	受電開閉設備	—	再処理施設	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB・SA兼用	再処理（MOX従）	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>	—	—	—	—	—	—
649	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	外部からMOX燃料加工施設までの電源供給に係る設備	受電開閉設備	—	受電変圧器	—	再処理施設	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB・SA兼用	再処理（MOX従）	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>	—	—	—	—	—	—
652	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	外部からMOX燃料加工施設までの電源供給に係る設備	高圧母線	—	ユーティリティ建屋の6.9kV常用主母線	—	再処理施設	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB※・SA兼用	再処理（MOX従）	※第1非常用ディーゼル発電機からの電源供給以外の再処理施設と共用する範囲	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>	—	—	—	—	—	—
653	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	外部からMOX燃料加工施設までの電源供給に係る設備	高圧母線	—	ユーティリティ建屋の6.9kV運転予備用主母線	—	再処理施設	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB※・SA兼用	再処理（MOX従）	※第1非常用ディーゼル発電機からの電源供給以外の再処理施設と共用する範囲	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>	—	—	—	—	—	—
654	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	外部からMOX燃料加工施設までの電源供給に係る設備	高圧母線	—	第2ユーティリティ建屋の6.9kV運転予備用主母線	—	再処理施設	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB※・SA兼用	再処理（MOX従）	※第1非常用ディーゼル発電機からの電源供給以外の再処理施設と共用する範囲	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>	—	—	—	—	—	—
655	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	外部からMOX燃料加工施設までの電源供給に係る設備	高圧母線	—	第2ユーティリティ建屋の6.9kV常用主母線	—	再処理施設	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB※・SA兼用	再処理（MOX従）	※第1非常用ディーゼル発電機からの電源供給以外の再処理施設と共用する範囲	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>	—	—	—	—	—	—
656	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	外部からMOX燃料加工施設までの電源供給に係る設備	高圧母線	—	非常用電源建屋の6.9kV非常用主母線	—	再処理施設	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB※・SA兼用	再処理（MOX従）	※第1非常用ディーゼル発電機からの電源供給以外の再処理施設と共用する範囲	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>	—	—	—	—	—	—
657	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	外部からMOX燃料加工施設までの電源供給に係る設備	高圧母線	—	制御建屋の6.9kV非常用母線	—	再処理施設	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB※・SA兼用	再処理（MOX従）	※第1非常用ディーゼル発電機からの電源供給以外の再処理施設と共用する範囲	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>	—	—	—	—	—	—
658	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	外部からMOX燃料加工施設までの電源供給に係る設備	高圧母線	—	制御建屋の6.9kV運転予備用母線	—	再処理施設	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB※・SA兼用	再処理（MOX従）	※第1非常用ディーゼル発電機からの電源供給以外の再処理施設と共用する範囲	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>	—	—	—	—	—	—
659	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	外部からMOX燃料加工施設までの電源供給に係る設備	高圧母線	—	使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の6.9kV常用母線	—	再処理施設	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB※・SA兼用	再処理（MOX従）	※第1非常用ディーゼル発電機からの電源供給以外の再処理施設と共用する範囲	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>	—	—	—	—	—	—
660	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	外部からMOX燃料加工施設までの電源供給に係る設備	高圧母線	—	低レベル廃棄物処理建屋の6.9kV運転予備用母線	—	再処理施設	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB※・SA兼用	再処理（MOX従）	※第1非常用ディーゼル発電機からの電源供給以外の再処理施設と共用する範囲	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>	—	—	—	—	—	—
663	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	外部からMOX燃料加工施設までの電源供給に係る設備	低圧母線	—	制御建屋の460V非常用母線	—	再処理施設	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB※・SA兼用	再処理（MOX従）	※第1非常用ディーゼル発電機からの電源供給以外の再処理施設と共用する範囲	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>	—	—	—	—	—	—
664	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	外部からMOX燃料加工施設までの電源供給に係る設備	低圧母線	—	制御建屋の460V運転予備用母線	—	再処理施設	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB※・SA兼用	再処理（MOX従）	※第1非常用ディーゼル発電機からの電源供給以外の再処理施設と共用する範囲	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>	—	—	—	—	—	—
665	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	外部からMOX燃料加工施設までの電源供給に係る設備	低圧母線	—	低レベル廃棄物処理建屋の460V運転予備用母線	—	再処理施設	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB※・SA兼用	再処理（MOX従）	※第1非常用ディーゼル発電機からの電源供給以外の再処理施設と共用する範囲	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	<<○>>	—	—	—	—	—	—
666	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	代替電源設備	—	—	燃料加工建屋可搬型発電機	発電機	屋外 第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
667	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	代替電源設備	—	—	情報連絡用可搬型発電機	発電機	燃料加工建屋 第1保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	—	—	—	○	○	○	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
668	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	代替電源設備	—	—	制御建屋可搬型発電機	発電機	屋外	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	○	○ 注10	○ 注10	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
669	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	代替電源設備	—	—	可搬型分電盤	—	燃料加工建屋 第1保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
670	その他の加工施設	—	非常用設備	所内電源設備（電気設備）	代替電源設備	—	—	可搬型電源ケーブル	—	燃料加工建屋 第1保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
671	その他の加工施設	—	非常用設備	補機駆動用燃料補給設備	—	—	—	第1軽油貯槽	容器	屋外	4-2	—	常設	—/1.2Ss	—	再処理（MOX従）	—	○	—	○ 注10	○ 注10	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分					機器	機種	設置場所	申請時期及び申請回次	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第四条第１項	第四条第２項	第四条第３項	第五条第１項（注１－１）	第六条第１項	第六条第２項	第六条第３項	第七条第１項（注２）	第八条第１項（注３）	第八条第２項（注３）	第八条第３項（注３）	第九条第１項	第十条第１項第一号	第十条第１項第二号	第十条第１項第三号	第十条第１項第四号	第十条第１項第五号	第十条第１項第六号	第十条第１項第七号	第十一条第１項	第十一条第２項	第十一条第３項	第十一条第４項	第十一条第５項	第十一条第６項	第十一条第７項	第十二条第１項	第十三条第１項	第十四条第１項	第十四条第２項	第十四条第３項	第十四条第４項
672	その他の加工施設	—	非常用設備	補機駆動用燃料補給設備	—	—	—	第2軽油貯槽	容器	屋外	4-2	—	常設	—/1.2Ss	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
673	その他の加工施設	—	非常用設備	補機駆動用燃料補給設備	—	—	—	軽油用タンクローリ	容器	屋外	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
674	その他の加工施設	—	非常用設備	拡散抑制設備	放水設備	—	—	大型移送ポンプ車	ポンプ	屋外	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
675	その他の加工施設	—	非常用設備	拡散抑制設備	放水設備	—	—	可搬型放水砲	主配管	屋外	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
676	その他の加工施設	—	非常用設備	拡散抑制設備	放水設備	—	—	ホイールローダ	—	屋外	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
677	その他の加工施設	—	非常用設備	拡散抑制設備	放水設備	—	—	可搬型建屋外ホース	主配管	外部保管エリア（屋外）	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
678	その他の加工施設	—	非常用設備	拡散抑制設備	放水設備	—	—	可搬型放水砲流量計	計装/放管設備（計測装置）	第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
679	その他の加工施設	—	非常用設備	拡散抑制設備	放水設備	—	—	可搬型放水砲圧力計	計装/放管設備（計測装置）	第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
680	その他の加工施設	—	非常用設備	拡散抑制設備	抑制設備	—	—	可搬型汚濁水拡散防止フェンス	—	外部保管エリア（屋外）	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
681	その他の加工施設	—	非常用設備	拡散抑制設備	抑制設備	—	—	放射性物質吸着材	—	外部保管エリア（屋外）	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
682	その他の加工施設	—	非常用設備	拡散抑制設備	抑制設備	—	—	小型船舶	—	第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
683	その他の加工施設	—	非常用設備	拡散抑制設備	抑制設備	—	—	運搬車	—	屋外	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
684	その他の加工施設	—	非常用設備	拡散抑制設備	抑制設備	—	—	可搬型中型移送ポンプ運搬車	—	屋外	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
685	その他の加工施設	—	非常用設備	水供給設備	第1保管庫・貯水所	—	—	第1保管庫・貯水所	建屋・側溝	—	4-2	—	常設	—/1.2Ss	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
686	その他の加工施設	—	非常用設備	水供給設備	第1保管庫・貯水所	—	—	地下水排水設備（第1保管庫・貯水所）	地下水排水設備	—	4-2	—	常設	—/C-3 —/1.2Ss	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
687	その他の加工施設	—	非常用設備	水供給設備	第2保管庫・貯水所	—	—	第2保管庫・貯水所	建屋・側溝	—	4-2	—	常設	—/1.2Ss	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
688	その他の加工施設	—	非常用設備	水供給設備	第2保管庫・貯水所	—	—	地下水排水設備（第2保管庫・貯水所）	地下水排水設備	—	4-2	—	常設	—/C-3 —/1.2Ss	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
689	その他の加工施設	—	非常用設備	水供給設備	—	—	—	第1貯水槽	容器	第1保管庫・貯水所	4-2	—	常設	—/1.2Ss ※	—	再処理（MOX従）	※再処理施設における耐震クラスを適用する	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
690	その他の加工施設	—	非常用設備	水供給設備	—	—	—	第2貯水槽	容器	第2保管庫・貯水所	4-2	—	常設	—/1.2Ss ※	—	再処理（MOX従）	※再処理施設における耐震クラスを適用する	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
691	その他の加工施設	—	非常用設備	水供給設備	—	—	—	大型移送ポンプ車	ポンプ	屋外	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
692	その他の加工施設	—	非常用設備	水供給設備	—	—	—	可搬型建屋外ホース	主配管	外部保管エリア（屋外）	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
693	その他の加工施設	—	非常用設備	水供給設備	—	—	—	ホース展張車	—	屋外	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
694	その他の加工施設	—	非常用設備	水供給設備	—	—	—	運搬車	—	屋外	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
695	その他の加工施設	—	非常用設備	水供給設備	—	—	—	可搬型貯水槽水位計（ロープ式）	計装/放管設備（計測装置）	第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
696	その他の加工施設	—	非常用設備	水供給設備	—	—	—	可搬型貯水槽水位計（電波式）	計装/放管設備（計測装置）	第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
697	その他の加工施設	—	非常用設備	水供給設備	—	—	—	可搬型第1貯水槽給水流量計	計装/放管設備（計測装置）	第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
698	その他の加工施設	—	非常用設備	緊急時対策所	緊急時対策建屋	—	—	緊急時対策建屋	建屋・側溝	—	4-2	—	常設	—/S	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
699	その他の加工施設	—	非常用設備	緊急時対策所	緊急時対策建屋	—	—	地下水排水設備（緊急時対策建屋）	地下水排水設備	—	4-2	—	常設	—/S	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
700	その他の加工施設	—	非常用設備	緊急時対策所	緊急時対策建屋	—	—	緊急時対策建屋の遮蔽設備	遮蔽設備	緊急時対策建屋	4-2	—	常設	—/S	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
701	その他の加工施設	—	非常用設備	緊急時対策所	緊急時対策建屋換気設備	—	—	緊急時対策建屋送風機	ファン	緊急時対策建屋	4-2	—	常設	—/S	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
702	その他の加工施設	—	非常用設備	緊急時対策所	緊急時対策建屋換気設備	—	—	緊急時対策建屋排風機	ファン	緊急時対策建屋	4-2	—	常設	—/S	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
703	その他の加工施設	—	非常用設備	緊急時対策所	緊急時対策建屋換気設備	—	—	緊急時対策建屋フィルタユニット	フィルタ	緊急時対策建屋	4-2	—	常設	—/S	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
704	その他の加工施設	—	非常用設備	緊急時対策所	緊急時対策建屋換気設備	—	—	緊急時対策建屋換気設備ダクト・ダンパ	主配管	緊急時対策建屋	4-2	—	常設	—/S	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
705	その他の加工施設	—	非常用設備	緊急時対策所	緊急時対策建屋換気設備	—	—	緊急時対策建屋加圧ユニット	容器	緊急時対策建屋	4-2	—	常設	—/S	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
706	その他の加工施設	—	非常用設備	緊急時対策所	緊急時対策建屋換気設備	—	—	緊急時対策建屋加圧ユニット配管・弁	主配管	緊急時対策建屋	4-2	—	常設	—/S	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
707	その他の加工施設	—	非常用設備	緊急時対策所	緊急時対策建屋換気設備	—	—	対策本部室差圧計	計装/放管設備（計測装置）	緊急時対策建屋	4-2	—	常設	—/S	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
708	その他の加工施設	—	非常用設備	緊急時対策所	緊急時対策建屋換気設備	—	—	待機室差圧計	計装/放管設備（計測装置）	緊急時対策建屋	4-2	—	常設	—/S	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
709	その他の加工施設	—	非常用設備	緊急時対策所	緊急時対策建屋換気設備	—	—	監視制御盤	—	緊急時対策建屋	4-2	—	常設	—/S	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
710	その他の加工施設	—	非常用設備	緊急時対策所	緊急時対策建屋環境測定設備	—	—	可搬型酸素濃度計	計装/放管設備（計測装置）	緊急時対策建屋 第1保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
711	その他の加工施設	—	非常用設備	緊急時対策所	緊急時対策建屋環境測定設備	—	—	可搬型二酸化炭素濃度計	計装/放管設備（計測装置）	緊急時対策建屋 第1保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分					機器	機種	設置場所	申請時期及び申請回次	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第十五条第１項	第十五条第２項	第十六条第１項第一号	第十六条第１項第二号	第十七条第１項	第十八条第１項	第十八条第２項	第十九条第１項第一号	第十九条第１項第二号	第十九条第１項第三号	第二十条第１項第一号	第二十条第１項第二号	第二十条第１項第三号	第二十条第１項第四号	第二十条第１項第五号	第二十一条第１項	第二十二条第１項	第二十二条第２項	第二十三条第１項第一号	第二十三条第１項第二号	第二十三条第１項第三号	第二十四条第１項	第二十四条第２項	第二十五条第１項	第二十五条第２項	第二十六条第１項（注１）	第二十七条第１項第一号	第二十七条第１項第二号	第二十七条第２項	第二十八条第１項（注２）	第二十九条第１項	第二十九条第２項	第二十九条第３項	第三十条第１項
672	その他の加工施設	—	非常用設備	補機駆動用燃料補給設備	—	—	—	第2軽油貯槽	容器	屋外	4-2	—	常設	—/1.2Ss	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	○	—	—	—	○
673	その他の加工施設	—	非常用設備	補機駆動用燃料補給設備	—	—	—	軽油用タンクローリ	容器	屋外	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
674	その他の加工施設	—	非常用設備	拡散抑制設備	放水設備	—	—	大型移送ポンプ車	ポンプ	屋外	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
675	その他の加工施設	—	非常用設備	拡散抑制設備	放水設備	—	—	可搬型放水砲	主配管	屋外	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
676	その他の加工施設	—	非常用設備	拡散抑制設備	放水設備	—	—	ホイールローダ	—	屋外	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
677	その他の加工施設	—	非常用設備	拡散抑制設備	放水設備	—	—	可搬型建屋外ホース	主配管	外部保管エリア（屋外）	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
678	その他の加工施設	—	非常用設備	拡散抑制設備	放水設備	—	—	可搬型放水砲流量計	計装/放管設備（計測装置）	第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
679	その他の加工施設	—	非常用設備	拡散抑制設備	放水設備	—	—	可搬型放水砲圧力計	計装/放管設備（計測装置）	第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
680	その他の加工施設	—	非常用設備	拡散抑制設備	抑制設備	—	—	可搬型汚濁水拡散防止フェンス	—	外部保管エリア（屋外）	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
681	その他の加工施設	—	非常用設備	拡散抑制設備	抑制設備	—	—	放射性物質吸着材	—	外部保管エリア（屋外）	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
682	その他の加工施設	—	非常用設備	拡散抑制設備	抑制設備	—	—	小型船舶	—	第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
683	その他の加工施設	—	非常用設備	拡散抑制設備	抑制設備	—	—	運搬車	—	屋外	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
684	その他の加工施設	—	非常用設備	拡散抑制設備	抑制設備	—	—	可搬型中型移送ポンプ運搬車	—	屋外	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
685	その他の加工施設	—	非常用設備	水供給設備	第1保管庫・貯水所	—	—	第1保管庫・貯水所	建屋・躯道	—	4-2	—	常設	—/1.2Ss	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—
686	その他の加工施設	—	非常用設備	水供給設備	第1保管庫・貯水所	—	—	地下水排水設備（第1保管庫・貯水所）	地下水排水設備	—	4-2	—	常設	—/C-3 —/1.2Ss	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
687	その他の加工施設	—	非常用設備	水供給設備	第2保管庫・貯水所	—	—	第2保管庫・貯水所	建屋・躯道	—	4-2	—	常設	—/1.2Ss	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	○	—	—	—	
688	その他の加工施設	—	非常用設備	水供給設備	第2保管庫・貯水所	—	—	地下水排水設備（第2保管庫・貯水所）	地下水排水設備	—	4-2	—	常設	—/C-3 —/1.2Ss	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
689	その他の加工施設	—	非常用設備	水供給設備	—	—	—	第1貯水槽	容器	第1保管庫・貯水所	4-2	—	常設	—/1.2Ss ※	—	再処理（MOX従）	※再処理施設における耐震クラスを適用する	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	○
690	その他の加工施設	—	非常用設備	水供給設備	—	—	—	第2貯水槽	容器	第2保管庫・貯水所	4-2	—	常設	—/1.2Ss ※	—	再処理（MOX従）	※再処理施設における耐震クラスを適用する	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	○
691	その他の加工施設	—	非常用設備	水供給設備	—	—	—	大型移送ポンプ車	ポンプ	屋外	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
692	その他の加工施設	—	非常用設備	水供給設備	—	—	—	可搬型建屋外ホース	主配管	外部保管エリア（屋外）	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
693	その他の加工施設	—	非常用設備	水供給設備	—	—	—	ホース展張車	—	屋外	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
694	その他の加工施設	—	非常用設備	水供給設備	—	—	—	運搬車	—	屋外	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
695	その他の加工施設	—	非常用設備	水供給設備	—	—	—	可搬型貯水槽水位計（ロープ式）	計装/放管設備（計測装置）	第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
696	その他の加工施設	—	非常用設備	水供給設備	—	—	—	可搬型貯水槽水位計（電波式）	計装/放管設備（計測装置）	第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
697	その他の加工施設	—	非常用設備	水供給設備	—	—	—	可搬型第1貯水槽給水流量計	計装/放管設備（計測装置）	第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
698	その他の加工施設	—	非常用設備	緊急時対策建屋	緊急時対策建屋	—	—	緊急時対策建屋	建屋・躯道	—	4-2	—	常設	—/S	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
699	その他の加工施設	—	非常用設備	緊急時対策所	緊急時対策建屋	—	—	地下水排水設備（緊急時対策建屋）	地下水排水設備	—	4-2	—	常設	—/S	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
700	その他の加工施設	—	非常用設備	緊急時対策所	緊急時対策建屋	—	—	緊急時対策建屋の遮蔽設備	遮蔽設備	緊急時対策建屋	4-2	—	常設	—/S	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
701	その他の加工施設	—	非常用設備	緊急時対策所	緊急時対策建屋換気設備	—	—	緊急時対策建屋送風機	ファン	緊急時対策建屋	4-2	—	常設	—/S	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
702	その他の加工施設	—	非常用設備	緊急時対策所	緊急時対策建屋換気設備	—	—	緊急時対策建屋排風機	ファン	緊急時対策建屋	4-2	—	常設	—/S	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
703	その他の加工施設	—	非常用設備	緊急時対策所	緊急時対策建屋換気設備	—	—	緊急時対策建屋フィルタユニット	フィルタ	緊急時対策建屋	4-2	—	常設	—/S	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
704	その他の加工施設	—	非常用設備	緊急時対策所	緊急時対策建屋換気設備	—	—	緊急時対策建屋換気設備ダクト・ダンパ	主配管	緊急時対策建屋	4-2	—	常設	—/S	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
705	その他の加工施設	—	非常用設備	緊急時対策所	緊急時対策建屋換気設備	—	—	緊急時対策建屋加圧ユニット	容器	緊急時対策建屋	4-2	—	常設	—/S	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
706	その他の加工施設	—	非常用設備	緊急時対策所	緊急時対策建屋換気設備	—	—	緊急時対策建屋加圧ユニット配管・弁	主配管	緊急時対策建屋	4-2	—	常設	—/S	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
707	その他の加工施設	—	非常用設備	緊急時対策所	緊急時対策建屋換気設備	—	—	対策本部室差圧計	計装/放管設備（計測装置）	緊急時対策建屋	4-2	—	常設	—/S	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
708	その他の加工施設	—	非常用設備	緊急時対策所	緊急時対策建屋換気設備	—	—	待機室差圧計	計装/放管設備（計測装置）	緊急時対策建屋	4-2	—	常設	—/S	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
709	その他の加工施設	—	非常用設備	緊急時対策所	緊急時対策建屋換気設備	—	—	監視制御盤	—	緊急時対策建屋	4-2	—	常設	—/S	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
710	その他の加工施設	—	非常用設備	緊急時対策所	緊急時対策建屋環境測定設備	—	—	可搬型酸素濃度計	計装/放管設備（計測装置）	緊急時対策建屋 第1保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
711	その他の加工施設	—	非常用設備	緊急時対策所	緊急時対策建屋環境測定設備	—	—	可搬型二酸化炭素濃度計	計装/放管設備（計測装置）	緊急時対策建屋 第1保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分					機器	機種	設置場所	申請時期及び申請回次	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第三十条第２項	第三十条第３項	第三十一条第１項	第三十一条第２項	第三十二条第１項第一号（注１４）	第三十二条第１項第二号（注１４）	第三十三条第１項第一号	第三十三条第１項第二号	第三十四条第１項	第三十五条第１項	第三十六条第１項	第三十七条第１項	第三十七条第２項	第三十八条第１項第一号	第三十八条第１項第二号	第三十八条第１項	第三十九条第１項
672	その他の加工施設	—	非常用設備	補機駆動用燃料補給設備	—	—	—	第2軽油貯槽	容器	屋外	4-2	—	常設	—/1.2Ss	—	再処理（MOX従）	—	○	—	○注10	○注10	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
673	その他の加工施設	—	非常用設備	補機駆動用燃料補給設備	—	—	—	軽油用タンクローリ	容器	屋外	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	○	○注10	○注10	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—
674	その他の加工施設	—	非常用設備	拡散抑制設備	放水設備	—	—	大型移送ポンプ車	ポンプ	屋外	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	○	○注10	○注10	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—
675	その他の加工施設	—	非常用設備	拡散抑制設備	放水設備	—	—	可搬型放水砲	主配管	屋外	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	○	○注10	○注10	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—
676	その他の加工施設	—	非常用設備	拡散抑制設備	放水設備	—	—	ホイールローダ	—	屋外	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	○	—	—	—	—	—	—	<<○>>	—	—	—	—	—	—	—	—
677	その他の加工施設	—	非常用設備	拡散抑制設備	放水設備	—	—	可搬型建屋外ホース	主配管	外部保管エリア（屋外）	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	○	○注10	○注10	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—
678	その他の加工施設	—	非常用設備	拡散抑制設備	放水設備	—	—	可搬型放水砲流量計	計装/放管設備（計測装置）	第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	○	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—
679	その他の加工施設	—	非常用設備	拡散抑制設備	放水設備	—	—	可搬型放水砲圧力計	計装/放管設備（計測装置）	第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	○	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—
680	その他の加工施設	—	非常用設備	拡散抑制設備	抑制設備	—	—	可搬型汚濁水拡散防止フェンス	—	外部保管エリア（屋外）	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	○	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—
681	その他の加工施設	—	非常用設備	拡散抑制設備	抑制設備	—	—	放射性物質吸着材	—	外部保管エリア（屋外）	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	○	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—
682	その他の加工施設	—	非常用設備	拡散抑制設備	抑制設備	—	—	小型船舶	—	第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	○	—	—	—	—	—	—	<<○>>	—	—	—	—	—	—	—	—
683	その他の加工施設	—	非常用設備	拡散抑制設備	抑制設備	—	—	運搬車	—	屋外	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	○	—	—	—	—	—	—	<<○>>	—	—	—	—	—	—	—	—
684	その他の加工施設	—	非常用設備	拡散抑制設備	抑制設備	—	—	可搬型中型移送ポンプ運搬車	—	屋外	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	○	—	—	—	—	—	—	<<○>>	—	—	—	—	—	—	—	—
685	その他の加工施設	—	非常用設備	水供給設備	第1保管庫・貯水所	—	—	第1保管庫・貯水所	建屋・洞道	—	4-2	—	常設	—/1.2Ss	—	再処理（MOX従）	—	<<○>>		—	—	—	—	—	—	—	<<○>>	—	—	—	—	—	—	—
686	その他の加工施設	—	非常用設備	水供給設備	第1保管庫・貯水所	—	—	地下水排水設備（第1保管庫・貯水所）	地下水排水設備	—	4-2	—	常設	—/C-3 —/1.2Ss	—	再処理（MOX従）	—	<<○>>		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
687	その他の加工施設	—	非常用設備	水供給設備	第2保管庫・貯水所	—	—	第2保管庫・貯水所	建屋・洞道	—	4-2	—	常設	—/1.2Ss	—	再処理（MOX従）	—	<<○>>		—	—	—	—	—	—	—	<<○>>	—	—	—	—	—	—	—
688	その他の加工施設	—	非常用設備	水供給設備	第2保管庫・貯水所	—	—	地下水排水設備（第2保管庫・貯水所）	地下水排水設備	—	4-2	—	常設	—/C-3 —/1.2Ss	—	再処理（MOX従）	—	<<○>>		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
689	その他の加工施設	—	非常用設備	水供給設備	—	—	—	第1貯水槽	容器	第1保管庫・貯水所	4-2	—	常設	—/1.2Ss ※	—	再処理（MOX従）	※再処理施設における耐震クラスを適用する	○	—	○注10	○注10	—	—	—	—	○	○	—	—	—	—	—	—	—
690	その他の加工施設	—	非常用設備	水供給設備	—	—	—	第2貯水槽	容器	第2保管庫・貯水所	4-2	—	常設	—/1.2Ss ※	—	再処理（MOX従）	※再処理施設における耐震クラスを適用する	○	—	○注10	○注10	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—
691	その他の加工施設	—	非常用設備	水供給設備	—	—	—	大型移送ポンプ車	ポンプ	屋外	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	○	○注10	○注10	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—
692	その他の加工施設	—	非常用設備	水供給設備	—	—	—	可搬型建屋外ホース	主配管	外部保管エリア（屋外）	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	○	○注10	○注10	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—
693	その他の加工施設	—	非常用設備	水供給設備	—	—	—	ホース展張車	—	屋外	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	○	—	—	—	—	—	—	<<○>>	<<○>>	—	—	—	—	—	—	—
694	その他の加工施設	—	非常用設備	水供給設備	—	—	—	運搬車	—	屋外	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	○	—	—	—	—	—	—	<<○>>	<<○>>	—	—	—	—	—	—	—
695	その他の加工施設	—	非常用設備	水供給設備	—	—	—	可搬型貯水槽水位計（ロープ式）	計装/放管設備（計測装置）	第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—
696	その他の加工施設	—	非常用設備	水供給設備	—	—	—	可搬型貯水槽水位計（電波式）	計装/放管設備（計測装置）	第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—
697	その他の加工施設	—	非常用設備	水供給設備	—	—	—	可搬型第1貯水槽給水流量計	計装/放管設備（計測装置）	第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—
698	その他の加工施設	—	非常用設備	緊急時対策所	緊急時対策建屋	—	—	緊急時対策建屋	建屋・洞道	—	4-2	—	常設	—/S	—	再処理（MOX従）	—	<<○>>		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	○	—
699	その他の加工施設	—	非常用設備	緊急時対策所	緊急時対策建屋	—	—	地下水排水設備（緊急時対策建屋）	地下水排水設備	—	4-2	—	常設	—/S	—	再処理（MOX従）	—	<<○>>		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
700	その他の加工施設	—	非常用設備	緊急時対策所	緊急時対策建屋	—	—	緊急時対策建屋の遮蔽設備	遮蔽設備	緊急時対策建屋	4-2	—	常設	—/S	—	再処理（MOX従）	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—
701	その他の加工施設	—	非常用設備	緊急時対策所	緊急時対策建屋換気設備	—	—	緊急時対策建屋送風機	ファン	緊急時対策建屋	4-2	—	常設	—/S	—	再処理（MOX従）	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—
702	その他の加工施設	—	非常用設備	緊急時対策所	緊急時対策建屋換気設備	—	—	緊急時対策建屋排風機	ファン	緊急時対策建屋	4-2	—	常設	—/S	—	再処理（MOX従）	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—
703	その他の加工施設	—	非常用設備	緊急時対策所	緊急時対策建屋換気設備	—	—	緊急時対策建屋フィルタユニット	フィルタ	緊急時対策建屋	4-2	—	常設	—/S	—	再処理（MOX従）	—	○	—	○注10	○注10	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—
704	その他の加工施設	—	非常用設備	緊急時対策所	緊急時対策建屋換気設備	—	—	緊急時対策建屋換気設備ダクト・ダンパ	主配管	緊急時対策建屋	4-2	—	常設	—/S	—	再処理（MOX従）	—	○	—	○注10	○注10	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—
705	その他の加工施設	—	非常用設備	緊急時対策所	緊急時対策建屋換気設備	—	—	緊急時対策建屋加圧ユニット	容器	緊急時対策建屋	4-2	—	常設	—/S	—	再処理（MOX従）	—	○	—	○注10	○注10	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—
706	その他の加工施設	—	非常用設備	緊急時対策所	緊急時対策建屋換気設備	—	—	緊急時対策建屋加圧ユニット配管・弁	主配管	緊急時対策建屋	4-2	—	常設	—/S	—	再処理（MOX従）	—	○	—	○注10	○注10	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—
707	その他の加工施設	—	非常用設備	緊急時対策所	緊急時対策建屋換気設備	—	—	対策本部室差圧計	計装/放管設備（計測装置）	緊急時対策建屋	4-2	—	常設	—/S	—	再処理（MOX従）	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—
708	その他の加工施設	—	非常用設備	緊急時対策所	緊急時対策建屋換気設備	—	—	持機室差圧計	計装/放管設備（計測装置）	緊急時対策建屋	4-2	—	常設	—/S	—	再処理（MOX従）	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—
709	その他の加工施設	—	非常用設備	緊急時対策所	緊急時対策建屋換気設備	—	—	監視制御盤	—	緊急時対策建屋	4-2	—	常設	—/S	—	再処理（MOX従）	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—
710	その他の加工施設	—	非常用設備	緊急時対策所	緊急時対策建屋環境測定設備	—	—	可搬型酸素濃度計	計装/放管設備（計測装置）	緊急時対策建屋 第1保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—
711	その他の加工施設	—	非常用設備	緊急時対策所	緊急時対策建屋環境測定設備	—	—	可搬型二酸化炭素濃度計	計装/放管設備（計測装置）	緊急時対策建屋 第1保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分					機器	機種	設置場所	申請時期及び申請回次	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第四条第１項	第四条第２項	第四条第３項	第五条第１項（注１第１項	第六条第１項	第六条第２項	第六条第３項	第七条第１項（注２）	第八条第１項（注３）	第八条第２項（注３）	第八条第３項（注３）	第九条第１項	第十条第１項第一号	第十条第１項第二号	第十条第１項第三号	第十条第１項第四号	第十条第１項第五号	第十条第１項第六号	第十条第１項第七号	第十一条第１項	第十一条第２項	第十一条第３項	第十一条第４項	第十一条第５項	第十一条第６項	第十一条第７項	第十二条第１項	第十三条第１項	第十四条第１項	第十四条第２項	第十四条第３項	第十四条第４項
712	その他の加工施設	—	非常用設備	緊急時対策所	緊急時対策建屋環境測定設備	—	—	可搬型窒素酸化物濃度計	計装/放管設備（計測装置）	緊急時対策建屋第1保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
713	その他の加工施設	—	非常用設備	緊急時対策所	緊急時対策建屋放射線計測設備	可搬型屋内モニタリング設備	—	可搬型エリアモニタ	計装/放管設備（計測装置）	緊急時対策建屋第1保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
714	その他の加工施設	—	非常用設備	緊急時対策所	緊急時対策建屋放射線計測設備	可搬型屋内モニタリング設備	—	可搬型ダストサンプラ	—	緊急時対策建屋第1保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
715	その他の加工施設	—	非常用設備	緊急時対策所	緊急時対策建屋放射線計測設備	可搬型屋内モニタリング設備	—	アルファ・ベータ線用サーベイメータ	計装/放管設備（計測装置）	緊急時対策建屋第1保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
716	その他の加工施設	—	非常用設備	緊急時対策所	緊急時対策建屋放射線計測設備	可搬型環境モニタリング設備	—	可搬型線量率計	計装/放管設備（計測装置）	第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
717	その他の加工施設	—	非常用設備	緊急時対策所	緊急時対策建屋放射線計測設備	可搬型環境モニタリング設備	—	可搬型ダストモニタ	計装/放管設備（計測装置）	第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
718	その他の加工施設	—	非常用設備	緊急時対策所	緊急時対策建屋放射線計測設備	可搬型環境モニタリング設備	—	可搬型データ伝送装置	—	第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
719	その他の加工施設	—	非常用設備	緊急時対策所	緊急時対策建屋放射線計測設備	可搬型環境モニタリング設備	—	可搬型発電機	発電機	第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
720	その他の加工施設	—	非常用設備	緊急時対策所	緊急時対策建屋電源設備	電源設備	—	緊急時対策建屋用発電機	発電機	緊急時対策建屋	4-2	—	常設	—/S	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
721	その他の加工施設	—	非常用設備	緊急時対策所	緊急時対策建屋電源設備	電源設備	—	緊急時対策建屋高圧系統6.9kV緊急時対策建屋用母線	—	緊急時対策建屋	4-2	—	常設	—/S	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
722	その他の加工施設	—	非常用設備	緊急時対策所	緊急時対策建屋電源設備	電源設備	—	緊急時対策建屋低圧系統460V緊急時対策建屋用母線	—	緊急時対策建屋	4-2	—	常設	—/S	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
723	その他の加工施設	—	非常用設備	緊急時対策所	緊急時対策建屋電源設備	電源設備	—	燃料油移送ポンプ	ポンプ	緊急時対策建屋	4-2	—	常設	—/S	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
724	その他の加工施設	—	非常用設備	緊急時対策所	緊急時対策建屋電源設備	電源設備	—	燃料油配管・弁	主配管	緊急時対策建屋	4-2	—	常設	—/S	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
725	その他の加工施設	—	非常用設備	緊急時対策所	緊急時対策建屋電源設備	燃料補給設備	—	重油貯槽	容器	屋外	4-2	—	常設	—/S	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
726	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	所内通信連絡設備	—	—	ページング装置	—	燃料加工建屋 制御建屋 緊急時対策建屋	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB・SA兼用	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
727	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	所内通信連絡設備	—	—	所内携帯電話	—	低レベル廃棄物処理建屋	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB・SA兼用	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
728	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	所内通信連絡設備	—	—	専用回線電話	—	燃料加工建屋 緊急時対策建屋	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB・SA兼用	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
729	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	所内通信連絡設備	—	—	ファクシミリ	—	燃料加工建屋	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB・SA兼用	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
730	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	所内通信連絡設備	—	—	環境中継サーバ	—	緊急時対策建屋	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB・SA兼用	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
731	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	所外通信連絡設備	—	—	統合原子力防災ネットワークIP電話	—	緊急時対策建屋	4-2	非安重	常設	C/(S)	DB・SA兼用	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
732	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	所外通信連絡設備	—	—	統合原子力防災ネットワークIP—FAX	—	緊急時対策建屋	4-2	非安重	常設	C/(S)	DB・SA兼用	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
733	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	所外通信連絡設備	—	—	統合原子力防災ネットワークTV会議システム	—	緊急時対策建屋	4-2	非安重	常設	C/(S)	DB・SA兼用	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
734	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	所外通信連絡設備	—	—	一般加入電話	—	緊急時対策建屋	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB・SA兼用	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
735	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	所外通信連絡設備	—	—	一般携帯電話	—	緊急時対策建屋	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB・SA兼用	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
736	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	所外通信連絡設備	—	—	衛星携帯電話	—	緊急時対策建屋	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB・SA兼用	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
737	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	所外通信連絡設備	—	—	ファクシミリ	—	緊急時対策建屋	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB・SA兼用	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
738	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	代替通信連絡設備	—	—	通話装置のケーブル	—	燃料加工建屋	4-2	—	常設	—/S	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
739	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	代替通信連絡設備	—	—	可搬型通話装置	—	燃料加工建屋 外部保管エリア（屋外）	4-2	—	可搬	—/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
740	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	代替通信連絡設備	—	—	可搬型衛星電話（屋内用）	—	燃料加工建屋 制御建屋 使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 緊急時対策建屋 外部保管エリア（屋外）	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分				機器	機種	設置場所	申請時期及び申請回次	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第十五条第一項	第十五条第二項	第十六条第一項第一号	第十六条第一項第二号	第十七条第一項	第十八条第一項	第十八条第二項	第十九条第一項第一号	第十九条第一項第二号	第十九条第一項第三号	第二十条第一項第一号	第二十条第一項第二号	第二十条第一項第三号	第二十条第一項第四号	第二十条第一項第五号	第二十一条第一項	第二十一条第一項	第二十一条第二項	第二十二条第一項第一号	第二十二条第一項第二号	第二十二条第一項第三号	第二十四条第一項	第二十四条第二項	第二十五条第一項	第二十五条第二項	第二十六条第一項（注１）	第二十七条第一項	第二十七条第一項第一号	第二十七条第一項第二号	第二十七条第二項	第二十八条第一項（注２）	第二十九条第一項	第二十九条第二項	第二十九条第三項	第三十条第一項
712	その他の加工施設	—	非常用設備	緊急時対策所	緊急時対策建屋環境測定設備	—	—	可搬型窒素酸化物濃度計	計装/放管設備（計測装置）	緊急時対策建屋第1保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
713	その他の加工施設	—	非常用設備	緊急時対策所	緊急時対策建屋放射線計測設備	可搬型環境モニタリング設備	—	可搬型エリアモニタ	計装/放管設備（計測装置）	緊急時対策建屋第1保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
714	その他の加工施設	—	非常用設備	緊急時対策所	緊急時対策建屋放射線計測設備	可搬型環境モニタリング設備	—	可搬型ダストサンプラ	—	緊急時対策建屋第1保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
715	その他の加工施設	—	非常用設備	緊急時対策所	緊急時対策建屋放射線計測設備	可搬型環境モニタリング設備	—	アルファ・ベータ線用サーベイメータ	計装/放管設備（計測装置）	緊急時対策建屋第1保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
716	その他の加工施設	—	非常用設備	緊急時対策所	緊急時対策建屋放射線計測設備	可搬型環境モニタリング設備	—	可搬型線量率計	計装/放管設備（計測装置）	第1保管庫・貯水所第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
717	その他の加工施設	—	非常用設備	緊急時対策所	緊急時対策建屋放射線計測設備	可搬型環境モニタリング設備	—	可搬型ダストモニタ	計装/放管設備（計測装置）	第1保管庫・貯水所第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
718	その他の加工施設	—	非常用設備	緊急時対策所	緊急時対策建屋放射線計測設備	可搬型環境モニタリング設備	—	可搬型データ伝送装置	—	第1保管庫・貯水所第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
719	その他の加工施設	—	非常用設備	緊急時対策所	緊急時対策建屋放射線計測設備	可搬型環境モニタリング設備	—	可搬型発電機	発電機	第1保管庫・貯水所第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
720	その他の加工施設	—	非常用設備	緊急時対策所	緊急時対策建屋電源設備	電源設備	—	緊急時対策建屋用発電機	発電機	緊急時対策建屋	4-2	—	常設	—/S	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
721	その他の加工施設	—	非常用設備	緊急時対策所	緊急時対策建屋電源設備	電源設備	—	緊急時対策建屋高圧系統6.9kV緊急時対策建屋用母線	—	緊急時対策建屋	4-2	—	常設	—/S	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
722	その他の加工施設	—	非常用設備	緊急時対策所	緊急時対策建屋電源設備	電源設備	—	緊急時対策建屋低圧系統460V緊急時対策建屋用母線	—	緊急時対策建屋	4-2	—	常設	—/S	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
723	その他の加工施設	—	非常用設備	緊急時対策所	緊急時対策建屋電源設備	電源設備	—	燃料油移送ポンプ	ポンプ	緊急時対策建屋	4-2	—	常設	—/S	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
724	その他の加工施設	—	非常用設備	緊急時対策所	緊急時対策建屋電源設備	電源設備	—	燃料油配管・弁	主配管	緊急時対策建屋	4-2	—	常設	—/S	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
725	その他の加工施設	—	非常用設備	緊急時対策所	緊急時対策建屋電源設備	燃料補給設備	—	重油貯槽	容器	屋外	4-2	—	常設	—/S	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
726	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	所内通信連絡設備	—	—	ページング装置	—	燃料加工建屋制御建屋緊急時対策建屋	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB・SA兼用	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
727	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	所内通信連絡設備	—	—	所内携帯電話	—	低レベル廃棄物処理建屋	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB・SA兼用	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
728	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	所内通信連絡設備	—	—	専用回線電話	—	燃料加工建屋緊急時対策建屋	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB・SA兼用	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
729	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	所内通信連絡設備	—	—	ファクシミリ	—	燃料加工建屋	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB・SA兼用	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
730	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	所内通信連絡設備	—	—	環境中継サーバ	—	緊急時対策建屋	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB・SA兼用	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
731	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	所外通信連絡設備	—	—	統合原子力防災ネットワークIP電話	—	緊急時対策建屋	4-2	非安重	常設	C/(S)	DB・SA兼用	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
732	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	所外通信連絡設備	—	—	統合原子力防災ネットワークIP—FAX	—	緊急時対策建屋	4-2	非安重	常設	C/(S)	DB・SA兼用	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
733	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	所外通信連絡設備	—	—	統合原子力防災ネットワークTV会議システム	—	緊急時対策建屋	4-2	非安重	常設	C/(S)	DB・SA兼用	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
734	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	所外通信連絡設備	—	—	一般加入電話	—	緊急時対策建屋	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB・SA兼用	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
735	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	所外通信連絡設備	—	—	一般携帯電話	—	緊急時対策建屋	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB・SA兼用	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
736	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	所外通信連絡設備	—	—	衛星携帯電話	—	緊急時対策建屋	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB・SA兼用	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
737	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	所外通信連絡設備	—	—	ファクシミリ	—	緊急時対策建屋	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB・SA兼用	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
738	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	代替通信連絡設備	—	—	通話装置のケーブル	—	燃料加工建屋	4-2	—	常設	—/S	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
739	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	代替通信連絡設備	—	—	可搬型通話装置	—	燃料加工建屋外部保管エリア（屋外）	4-2	—	可搬	—/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
740	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	代替通信連絡設備	—	—	可搬型衛星電話（屋内用）	—	燃料加工建屋制御建屋使用済燃料受入れ・貯蔵建屋緊急時対策建屋外部保管エリア（屋外）	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分					機器	機種	設置場所	申請時期及び申請回次	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第三十条第２項	第三十条第３項	第三十一条第１項	第三十一条第２項	第二十二条第一号二（注１４）項第	第二十二条第一号ニ（注１４）項第	第二十三条第一号第１項第	第二十三条第一号第２項第	第二十四条第１項	第三十五条第１項	第三十六条第１項	第三十七条第１項	第三十七条第２項	第二十八条第一号第１項第	第二十八条第一号第２項第	第二十八条第１項	第三十九条第１項
712	その他の加工施設	—	非常用設備	緊急時対策所	緊急時対策建屋環境測定設備	—	—	可搬型窒素酸化物濃度計	計装/放管設備（計測装置）	緊急時対策建屋 第1保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—
713	その他の加工施設	—	非常用設備	緊急時対策所	緊急時対策建屋放射線計測設備	可搬型屋内モニタリング設備	—	可搬型エリアモニタ	計装/放管設備（計測装置）	緊急時対策建屋 第1保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—
714	その他の加工施設	—	非常用設備	緊急時対策所	緊急時対策建屋放射線計測設備	可搬型屋内モニタリング設備	—	可搬型ダストサンプラ	—	緊急時対策建屋 第1保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—
715	その他の加工施設	—	非常用設備	緊急時対策所	緊急時対策建屋放射線計測設備	可搬型屋内モニタリング設備	—	アルファ・ベータ線用サーベイメータ	計装/放管設備（計測装置）	緊急時対策建屋 第1保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—
716	その他の加工施設	—	非常用設備	緊急時対策所	緊急時対策建屋放射線計測設備	可搬型屋内モニタリング設備	—	可搬型線量率計	計装/放管設備（計測装置）	第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—
717	その他の加工施設	—	非常用設備	緊急時対策所	緊急時対策建屋放射線計測設備	可搬型屋内モニタリング設備	—	可搬型ダストモニタ	計装/放管設備（計測装置）	第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—
718	その他の加工施設	—	非常用設備	緊急時対策所	緊急時対策建屋放射線計測設備	可搬型屋内モニタリング設備	—	可搬型データ伝送装置	—	第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—
719	その他の加工施設	—	非常用設備	緊急時対策所	緊急時対策建屋放射線計測設備	可搬型屋内モニタリング設備	—	可搬型発電機	発電機	第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	○	○ 注10	○ 注10	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—
720	その他の加工施設	—	非常用設備	緊急時対策所	緊急時対策建屋電源設備	電源設備	—	緊急時対策建屋用発電機	発電機	緊急時対策建屋	4-2	—	常設	—/S	—	再処理（MOX従）	—	○	—	○ 注10	○ 注10	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—
721	その他の加工施設	—	非常用設備	緊急時対策所	緊急時対策建屋電源設備	電源設備	—	緊急時対策建屋高圧系統6.9kV緊急時対策建屋用母線	—	緊急時対策建屋	4-2	—	常設	—/S	—	再処理（MOX従）	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—
722	その他の加工施設	—	非常用設備	緊急時対策所	緊急時対策建屋電源設備	電源設備	—	緊急時対策建屋低圧系統460V緊急時対策建屋用母線	—	緊急時対策建屋	4-2	—	常設	—/S	—	再処理（MOX従）	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—
723	その他の加工施設	—	非常用設備	緊急時対策所	緊急時対策建屋電源設備	電源設備	—	燃料油移送ポンプ	ポンプ	緊急時対策建屋	4-2	—	常設	—/S	—	再処理（MOX従）	—	○	—	○ 注10	○ 注10	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—
724	その他の加工施設	—	非常用設備	緊急時対策所	緊急時対策建屋電源設備	電源設備	—	燃料油配管・弁	主配管	緊急時対策建屋	4-2	—	常設	—/S	—	再処理（MOX従）	—	○	—	○ 注10	○ 注10	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—
725	その他の加工施設	—	非常用設備	緊急時対策所	緊急時対策建屋電源設備	燃料補給設備	—	重油貯槽	容器	屋外	4-2	—	常設	—/S	—	再処理（MOX従）	—	○	—	○ 注10	○ 注10	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—
726	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	所内通信連絡設備	—	—	ページング装置	—	燃料加工建屋 制御建屋 緊急時対策建屋	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB・SA兼用	再処理（MOX従）	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	○
727	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	所内通信連絡設備	—	—	所内携帯電話	—	低レベル廃棄物処理建屋	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB・SA兼用	再処理（MOX従）	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	○
728	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	所内通信連絡設備	—	—	専用回線電話	—	燃料加工建屋 緊急時対策建屋	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB・SA兼用	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	○
729	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	所内通信連絡設備	—	—	ファクシミリ	—	燃料加工建屋	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB・SA兼用	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	○
730	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	所内通信連絡設備	—	—	環境中継サーバ	—	緊急時対策建屋	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB・SA兼用	再処理（MOX従）	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	○	—	○
731	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	所外通信連絡設備	—	—	統合原子力防災ネットワークIP電話	—	緊急時対策建屋	4-2	非安重	常設	C/(S)	DB・SA兼用	再処理（MOX従）	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	○
732	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	所外通信連絡設備	—	—	統合原子力防災ネットワークIP一FAX	—	緊急時対策建屋	4-2	非安重	常設	C/(S)	DB・SA兼用	再処理（MOX従）	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	○
733	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	所外通信連絡設備	—	—	統合原子力防災ネットワークTV会議システム	—	緊急時対策建屋	4-2	非安重	常設	C/(S)	DB・SA兼用	再処理（MOX従）	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	○
734	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	所外通信連絡設備	—	—	一般加入電話	—	緊急時対策建屋	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB・SA兼用	再処理（MOX従）	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	○
735	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	所外通信連絡設備	—	—	一般携帯電話	—	緊急時対策建屋	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB・SA兼用	再処理（MOX従）	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	○
736	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	所外通信連絡設備	—	—	衛星携帯電話	—	緊急時対策建屋	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB・SA兼用	再処理（MOX従）	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	○
737	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	所外通信連絡設備	—	—	ファクシミリ	—	緊急時対策建屋	4-2	非安重	常設	C/(C)	DB・SA兼用	再処理（MOX従）	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	○
738	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	代替通信連絡設備	—	—	通話装置のケーブル	—	燃料加工建屋	4-2	—	常設	—/S	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
739	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	代替通信連絡設備	—	—	可搬型通話装置	—	燃料加工建屋 外部保管エリア（屋外）	4-2	—	可搬	—/—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
740	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	代替通信連絡設備	—	—	可搬型衛星電話（屋内用）	—	燃料加工建屋 制御建屋 使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 緊急時対策建屋 外部保管エリア（屋外）	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	○

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分					機器	機種	設置場所	申請時期及び申請回次	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考
741	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	代替通信連絡設備	—	—	可搬型トランシーバ（屋内用）	—	燃料加工建屋 外部保管エリア（屋外）	4-2	—	可搬	—/—	—	—	—
742	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	代替通信連絡設備	—	—	可搬型衛星電話（屋外用）	—	燃料加工建屋 制御建屋 使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 緊急時対策建屋 外部保管エリア（屋外）	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理 （MOX従）	—
743	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	代替通信連絡設備	—	—	可搬型トランシーバ（屋外用）	—	燃料加工建屋 外部保管エリア（屋外）	4-2	—	可搬	—/—	—	—	—
744	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	情報把握設備	緊急時対策建屋情報把握設備	—	情報収集装置	—	緊急時対策建屋	4-2	—	常設	—/S	—	再処理 （MOX従）	—
745	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	情報把握設備	緊急時対策建屋情報把握設備	—	情報表示装置	—	緊急時対策建屋	4-2	—	常設	—/S	—	再処理 （MOX従）	—
746	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	情報把握設備	緊急時対策建屋情報把握設備	—	データ収集装置（燃料加工建屋）	—	緊急時対策建屋	4-2	—	常設	—/C	—	—	—
747	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	情報把握設備	緊急時対策建屋情報把握設備	—	データ表示装置（燃料加工建屋）	—	緊急時対策建屋	4-2	—	常設	—/C	—	—	—
748	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	情報把握設備	制御建屋情報把握設備	—	情報把握計装設備用屋内伝送系統	—	制御建屋	4-2	—	常設	—/S	—	再処理 （MOX従）	—
749	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	情報把握設備	制御建屋情報把握設備	—	建屋間伝送用無線装置	—	制御建屋	4-2	—	常設	—/S	—	再処理 （MOX従）	—
750	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	情報把握設備	制御建屋情報把握設備	—	制御建屋データ収集装置	—	制御建屋	4-2	—	常設	—/C	—	—	—
751	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	情報把握設備	制御建屋情報把握設備	—	制御建屋データ表示装置	—	制御建屋	4-2	—	常設	—/C	—	—	—
752	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	情報把握設備	制御建屋情報把握設備	—	制御建屋可搬型情報収集装置（燃料加工建屋）	—	第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	—	—
753	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	情報把握設備	制御建屋情報把握設備	—	制御建屋可搬型情報表示装置（燃料加工建屋）	—	第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	—	—
754	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	情報把握設備	制御建屋情報把握設備	—	制御建屋可搬型情報収集装置	—	第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理 （MOX従）	—
755	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	情報把握設備	情報把握収集伝送設備	—	燃料加工建屋情報把握計装設備用屋内伝送系統	—	燃料加工建屋 制御建屋	4-2	—	常設	—/S	—	—	—
756	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	情報把握設備	情報把握収集伝送設備	—	燃料加工建屋建屋間伝送用無線装置	—	燃料加工建屋 制御建屋	4-2	—	常設	—/S	—	—	—
757	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	情報把握設備	情報把握収集伝送設備	—	燃料加工建屋データ収集装置	—	燃料加工建屋	4-2	—	常設	—/C	—	—	—
760	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	情報把握設備	情報把握収集伝送設備	—	燃料加工建屋可搬型情報収集装置	—	燃料加工建屋	4-2	—	可搬	—/—	—	—	—
761	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	情報把握設備	情報把握収集伝送設備	—	第1保管庫・貯水所可搬型情報収集装置	—	第1保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理 （MOX従）	—
762	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	情報把握設備	情報把握収集伝送設備	—	第2保管庫・貯水所可搬型情報収集装置	—	第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理 （MOX従）	—
763	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	情報把握設備	情報把握収集伝送設備	—	情報把握計装設備可搬型発電機	—	第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理 （MOX従）	—
887	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	溢水防護設備	—	—	—	堰	防水区画構造物	燃料加工建屋	4-2	非安重	—	C-2/—	—	—	—
888	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	溢水防護設備	—	—	—	逆断弁	—	燃料加工建屋	4-2	非安重	—	C-2/(C-2)	—	—	—
902	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	交調用設備	燃料油供給設備	—	—	燃料油供給設備	—	—	4-2	非安重	—	C/—	—	再処理 （MOX従）	—
917	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	運別・保管設備	—	—	—	-（運別作業室の運別エリア）	—	燃料加工建屋	4-2	非安重	—	C/—	—	—	—
918	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	運別・保管設備	—	—	—	-（廃油保管室の運別エリア）	—	燃料加工建屋	4-2	非安重	—	C/—	—	—	—
919	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	運別・保管設備	—	—	—	-（廃棄物保管第1室の作業エリア）	—	燃料加工建屋	4-2	非安重	—	C/—	—	—	—
924	施設共通	—	—	—	—	—	—	基本設計方針	—	—	—	—	—	—/—	—	—	—

第四条第1項	第四条第2項	第四条第3項	第五条（注1）第1項	第六条第1項	第六条第2項	第六条第3項	第七条（注2）第1項	第八条（注3）第1項	第八条（注3）第2項	第八条（注3）第3項	第九条第1項	第十条第1項第一号	第十条第1項第二号	第十条第1項第三号	第十条第1項第四号	第十条第1項第五号	第十条第1項第六号	第十条第1項第七号	第十一条第1項	第十一条第2項	第十一条第3項	第十一条第4項	第十一条第5項	第十一条第6項	第十一条第7項	第十二条第1項	第十三条第1項	第十四条第1項	第十四条第2項	第十四条第3項	第十四条第4項
—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分					機器	機種	設置場所	申請時期及び申請回次	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考
741	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	代替通信連絡設備	—	—	可搬型トランシーバ（屋内用）	—	燃料加工建屋 外部保管エリア（屋外）	4-2	—	可搬	—/—	—	—	—
742	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	代替通信連絡設備	—	—	可搬型衛星電話（屋外用）	—	燃料加工建屋 制御建屋 使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 緊急時対策建屋 外部保管エリア（屋外）	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—
743	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	代替通信連絡設備	—	—	可搬型トランシーバ（屋外用）	—	燃料加工建屋 外部保管エリア（屋外）	4-2	—	可搬	—/—	—	—	—
744	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	情報把握設備	緊急時対策建屋情報把握設備	—	情報収集装置	—	緊急時対策建屋	4-2	—	常設	—/S	—	再処理（MOX従）	—
745	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	情報把握設備	緊急時対策建屋情報把握設備	—	情報表示装置	—	緊急時対策建屋	4-2	—	常設	—/S	—	再処理（MOX従）	—
746	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	情報把握設備	緊急時対策建屋情報把握設備	—	データ収集装置（燃料加工建屋）	—	緊急時対策建屋	4-2	—	常設	—/C	—	—	—
747	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	情報把握設備	緊急時対策建屋情報把握設備	—	データ表示装置（燃料加工建屋）	—	緊急時対策建屋	4-2	—	常設	—/C	—	—	—
748	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	情報把握設備	制御建屋情報把握設備	—	情報把握計装設備用屋内伝送系統	—	制御建屋	4-2	—	常設	—/S	—	再処理（MOX従）	—
749	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	情報把握設備	制御建屋情報把握設備	—	建屋間伝送用無線装置	—	制御建屋	4-2	—	常設	—/S	—	再処理（MOX従）	—
750	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	情報把握設備	制御建屋情報把握設備	—	制御建屋データ収集装置	—	制御建屋	4-2	—	常設	—/C	—	—	—
751	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	情報把握設備	制御建屋情報把握設備	—	制御建屋データ表示装置	—	制御建屋	4-2	—	常設	—/C	—	—	—
752	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	情報把握設備	制御建屋情報把握設備	—	制御建屋可搬型情報収集装置（燃料加工建屋）	—	第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	—	—
753	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	情報把握設備	制御建屋情報把握設備	—	制御建屋可搬型情報表示装置（燃料加工建屋）	—	第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	—	—
754	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	情報把握設備	制御建屋情報把握設備	—	制御建屋可搬型情報収集装置	—	第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—
755	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	情報把握設備	情報把握収集伝送設備	—	燃料加工建屋情報把握計装設備用屋内伝送系統	—	燃料加工建屋 制御建屋	4-2	—	常設	—/S	—	—	—
756	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	情報把握設備	情報把握収集伝送設備	—	燃料加工建屋建屋間伝送用無線装置	—	燃料加工建屋 制御建屋	4-2	—	常設	—/S	—	—	—
757	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	情報把握設備	情報把握収集伝送設備	—	燃料加工建屋データ収集装置	—	燃料加工建屋	4-2	—	常設	—/C	—	—	—
760	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	情報把握設備	情報把握収集伝送設備	—	燃料加工建屋可搬型情報収集装置	—	燃料加工建屋	4-2	—	可搬	—/—	—	—	—
761	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	情報把握設備	情報把握収集伝送設備	—	第1保管庫・貯水所可搬型情報収集装置	—	第1保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—
762	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	情報把握設備	情報把握収集伝送設備	—	第2保管庫・貯水所可搬型情報収集装置	—	第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—
763	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	情報把握設備	情報把握収集伝送設備	—	情報把握計装設備可搬型発電機	—	第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—
887	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	湿水防護設備	—	—	—	堰	防水区画構造物	燃料加工建屋	4-2	非安重	—	C-2/—	—	—	—
888	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	湿水防護設備	—	—	—	遮断弁	—	燃料加工建屋	4-2	非安重	—	C-2/(C-2)	—	—	—
902	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	空調用設備	燃料油供給設備	—	—	燃料油供給設備	—	—	4-2	非安重	—	C/—	—	再処理（MOX従）	—
917	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	選別・保管設備	—	—	—	-（選別作業室の選別エリア）	—	燃料加工建屋	4-2	非安重	—	C/—	—	—	—
918	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	選別・保管設備	—	—	—	-（廃油保管室の選別エリア）	—	燃料加工建屋	4-2	非安重	—	C/—	—	—	—
919	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	選別・保管設備	—	—	—	-（廃棄物保管第1室の作業エリア）	—	燃料加工建屋	4-2	非安重	—	C/—	—	—	—
924	施設共通	—	—	—	—	—	—	基本設計方針	—	—	—	—	—	—/—	—	—	—

番号	第十五条第1項	第十五条第2項	第十六条第1項第一号	第十六条第1項第二号	第十七条第1項	第十八条第1項	第十八条第2項	第十九条第1項第一号	第十九条第1項第二号	第十九条第1項第三号	第二十条第1項第一号	第二十条第1項第二号	第二十条第1項第三号	第二十条第1項第四号	第二十条第1項第五号	第二十一条第1項	第二十二条第1項	第二十二条第2項	第二十三条第1項第一号	第二十三条第1項第二号	第二十三条第1項第三号	第二十四条第1項	第二十四条第2項	第二十五条第1項	第二十五条第2項	第二十六条第1項（注1）	第二十七条第1項第一号	第二十七条第1項第二号	第二十七条第2項	第二十八条第1項（注2）	第二十九条第1項	第二十九条第2項	第二十九条第3項	第三十条第1項
741	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
742	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
743	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
744	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	○
745	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	○
746	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	○
747	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	○
748	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	○
749	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	○
750	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	○
751	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	○
752	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
753	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
754	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
755	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	○
756	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	○
757	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	○
760	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
761	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
762	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
763	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○
887	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
888	○	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○ 注15	—	—	—	—	○ 注15	○ 注15
902	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
917	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
918	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
919	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
924	—		—		—		—		—				○			—	—		—		—		—		○		○		○		○ 注11		注

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（申請対象設備リスト）

番号	施設区分		設備区分					機器	機種	設置場所	申請時期及び申請回次	ＤＢ区分	ＳＡ区分	耐震設計	兼用（主従）	共用（主従）	備考	第三十条第２項	第三十条第３項	第三十一条第１項	第三十一条第２項	第二十二条第一号二注14第１項	第二十二条第一号二注14第２項	第二十三条第一号第１項	第二十三条第一号第２項	第三十三条第一号第１項	第三十四条第１項	第三十五条第１項	第三十六条第１項	第三十七条第１項	第三十七条第２項	第二十八条第一号第１項	第二十八条第二号第１項	第三十八条第１項	第三十九条第１項
741	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	代替通信連絡設備	—	—	可搬型トランシーバ（屋内用）	—	燃料加工建屋 外部保管エリア（屋外）	4-2	—	可搬	—/—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	○
742	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	代替通信連絡設備	—	—	可搬型衛星電話（屋外用）	—	燃料加工建屋 制御建屋 使用済燃料受入れ・貯蔵建屋 緊急時対策建屋 外部保管エリア（屋外）	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	○
743	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	代替通信連絡設備	—	—	可搬型トランシーバ（屋外用）	—	燃料加工建屋 外部保管エリア（屋外）	4-2	—	可搬	—/—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	○
744	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	情報把握設備	緊急時対策建屋情報把握設備	—	情報収集装置	—	緊急時対策建屋	4-2	—	常設	—/S	—	再処理（MOX従）	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	≪○≫	—	≪○≫
745	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	情報把握設備	緊急時対策建屋情報把握設備	—	情報表示装置	—	緊急時対策建屋	4-2	—	常設	—/S	—	再処理（MOX従）	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	≪○≫	—	≪○≫
746	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	情報把握設備	緊急時対策建屋情報把握設備	—	データ収集装置（燃料加工建屋）	—	緊急時対策建屋	4-2	—	常設	—/C	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	≪○≫	—	≪○≫
747	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	情報把握設備	緊急時対策建屋情報把握設備	—	データ表示装置（燃料加工建屋）	—	緊急時対策建屋	4-2	—	常設	—/C	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	≪○≫	—	≪○≫
748	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	情報把握設備	制御建屋情報把握設備	—	情報把握計装設備用屋内伝送系統	—	制御建屋	4-2	—	常設	—/S	—	再処理（MOX従）	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	≪○≫	—	≪○≫
749	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	情報把握設備	制御建屋情報把握設備	—	建屋間伝送用無線装置	—	制御建屋	4-2	—	常設	—/S	—	再処理（MOX従）	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	≪○≫	—	≪○≫
750	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	情報把握設備	制御建屋情報把握設備	—	制御建屋データ収集装置	—	制御建屋	4-2	—	常設	—/C	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	≪○≫
751	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	情報把握設備	制御建屋情報把握設備	—	制御建屋データ表示装置	—	制御建屋	4-2	—	常設	—/C	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	≪○≫
752	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	情報把握設備	制御建屋情報把握設備	—	制御建屋可搬型情報収集装置（燃料加工建屋）	—	第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	≪○≫
753	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	情報把握設備	制御建屋情報把握設備	—	制御建屋可搬型情報表示装置（燃料加工建屋）	—	第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	—	—	≪○≫
754	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	情報把握設備	制御建屋情報把握設備	—	制御建屋可搬型情報収集装置	—	第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	≪○≫
755	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	情報把握設備	情報把握収集伝送設備	—	燃料加工建屋情報把握計装設備用屋内伝送系統	—	燃料加工建屋 制御建屋	4-2	—	常設	—/S	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	≪○≫	—	≪○≫
756	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	情報把握設備	情報把握収集伝送設備	—	燃料加工建屋建屋間伝送用無線装置	—	燃料加工建屋 制御建屋	4-2	—	常設	—/S	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	○	—	≪○≫	—	≪○≫
757	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	情報把握設備	情報把握収集伝送設備	—	燃料加工建屋データ収集装置	—	燃料加工建屋	4-2	—	常設	—/C	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—	≪○≫	—	≪○≫
760	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	情報把握設備	情報把握収集伝送設備	—	燃料加工建屋可搬型情報収集装置	—	燃料加工建屋	4-2	—	可搬	—/—	—	—	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	≪○≫	—	≪○≫
761	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	情報把握設備	情報把握収集伝送設備	—	第1保管庫・貯水所可搬型情報収集装置	—	第1保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	≪○≫	—	≪○≫
762	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	情報把握設備	情報把握収集伝送設備	—	第2保管庫・貯水所可搬型情報収集装置	—	第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	≪○≫	—	≪○≫
763	その他の加工施設	—	非常用設備	通信連絡設備	情報把握設備	情報把握収集伝送設備	—	情報把握計装設備可搬型発電機	—	第1保管庫・貯水所 第2保管庫・貯水所	4-2	—	可搬	—/—	—	再処理（MOX従）	—	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	≪○≫
887	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	溢水防護設備	—	—	—	堰	防水区画構造物	燃料加工建屋	4-2	非安重	—	C-2/—	—	—	—	—	○ 注15	○ 注15	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
888	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	溢水防護設備	—	—	—	逆断弁	—	燃料加工建屋	4-2	非安重	—	C-2/（C-2）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
902	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	空調用設備	燃料油供給設備	—	—	燃料油供給設備	—	—	4-2	非安重	—	C/—	—	再処理（MOX従）	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
917	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	運搬・保管設備	—	—	—	-（運搬作業室の運搬エリア）	—	燃料加工建屋	4-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
918	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	運搬・保管設備	—	—	—	-（廃油保管室の運搬エリア）	—	燃料加工建屋	4-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
919	その他の加工施設	—	その他の主要な事項	運搬・保管設備	—	—	—	-（廃棄物保管第1室の作業エリア）	—	燃料加工建屋	4-2	非安重	—	C/—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
924	施設共通	—	—	—	—	—	—	—	基本設計方針	—	—	—	—	—	—/—	—	—	—	○ 注12，注13	—	—	—	—	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（各条における施設共通　基本設計方針）

条文	施設共通　基本設計方針	申請時期							備考
		1 (2項変更)	2-1 (2項変更)	2-2 (1項新規)	3-1 (2項変更)	3-2 (1項新規)	4-1 (2項変更)	4-2 (1項新規)	
第5条 安全機能を有する施設の地盤	耐震重要施設以外の建物・構築物の支持性能	○	－	－	○	○	○	○	
	Sクラスの施設の建物・構築物の接地圧における許容限界	○	○	○	○	○	○	○	
	B,Cクラスの施設の建物・構築物の接地圧における許容限界	○	－	－	○	○	○	○	
第6条 地震による損傷の防止	動的地震力の組合せ方法	○	○	○	○	○	○	○	
	建物・構築物の動的解析方法	○	○	○	－	○	－	○	
	機器・配管系の動的解析方法	－	○	○	○	○	○	○	
	間接支持構造物の支持機能における評価方法	○	－	－	－	－	－	－	
	波及的影響に係る機器設置時の配慮事項等	○	○	○	○	○	○	○	
第7条 津波による損傷の防止	耐震重要施設に含まれない安全機能を有する施設の津波に対する考慮	○	－	－	－	－	－	－	
第8条 外部からの衝撃による損傷の防止（竜巻）	安全上重要な施設に含まれない安全機能を有する施設に対する運用上の措置	○	○	○	○	○	○	○	
	竜巻防護対象施設を設置しない区画の設定	○	－	－	－	○	－	－	
	新知見の収集	○	○	○	○	○	○	○	
	全工程停止等	○	○	○	○	○	○	○	
	固縛等の措置	○	○	○	○	○	○	○	
第8条 外部からの衝撃による損傷の防止（火山）	安全上重要な施設に含まれない安全機能を有する施設に対する運用上の措置	○	○	○	○	○	○	○	
	波及的影響を及ぼし得る施設	○	○	○	○	○	○	○	
	降下火砕物の長期的な堆積	○	○	○	○	○	○	○	
	除灰後の点検及び保守等	○	○	○	○	○	○	○	
	大気汚染	○	○	○	○	○	○	○	
	焼結設備，火災防護設備，小規模試験設備及び非常用所内電源設備の盤に対する考慮	－	－	○	－	○	－	－	
	外部電源喪失	○	○	○	○	○	○	○	
	新知見の確認及びモニタリング	○	○	○	○	○	○	○	
	フィルタの交換，清掃及び追加設置	○	○	○	○	○	○	○	
第8条 外部からの衝撃による損傷の防止（外部火災）	安全上重要な施設に含まれない安全機能を有する施設対する運用上の措置	○	○	○	○	○	○	○	
	敷地内の危険物貯蔵施設等	○	○	○	○	○	○	○	
	防火帯	○	○	○	○	○	○	○	
	MOX燃料加工施設の危険物貯蔵施設等	○	○	○	○	○	○	○	
	焼結設備，火災防護設備，小規模試験設備及び非常用所内電源設備の盤に対する考慮	－	－	○	－	○	－	－	
	共通的な運用等の措置・換気停止を含む有毒ガス発生時の運用上の措置	○	○	○	○	○	○	○	
	新知見の収集	○	○	○	○	○	○	○	
	防火帯の運用	○	○	○	○	○	○	○	
	タンクローリ火災に対する措置	○	○	○	○	○	○	○	
	ばい煙に対する措置	○	○	○	○	○	○	○	
	有毒ガスに対する措置	○	○	○	○	○	○	○	
第8条 外部からの衝撃による損傷の防止（航空機落下）	航空路の変更等の状況確認	○	○	○	○	○	○	○	
第8条 外部からの衝撃による損傷の防止（その他）	凍結及び高温に対する考慮	○	○	○	○	○	○	○	
	排水溝及び敷地内排水路	○	○	○	○	○	○	○	
	避雷設備	○	○	○	○	○	○	○	
	安全上重要な施設に含まれない安全機能を有する施設に対する運用上の措置	○	○	○	○	○	○	○	
	有毒ガスの対応	○	○	○	○	○	○	○	
	加工工程停止等の施設への影響を軽減するための措置	○	○	○	○	○	○	○	
	新知見の収集	○	○	○	○	○	○	○	
	除雪	○	○	○	○	○	○	○	
第9条 加工施設への人の不法な侵入等の防止	人の不法な侵入の防止に係る措置	○	－	－	－	－	－	－	
	不正に爆発性又は易燃性を有する物件その他人に危害を与え，又は他の物件を損傷するおそれがある物件の持込防止に係る措置	○	－	－	－	－	－	－	
	不正アクセス行為の防止に係る措置	○	－	－	－	－	－	－	
	関係機関との通信及び連絡に係る措置	○	－	－	－	－	－	－	
	核物質防護上の体制整備，手順整備等に係る措置	○	－	－	－	－	－	－	
第10条 閉じ込めの機能	工程停止及び排風機等の停止による漏えいの拡大防止対策	○	－	○	－	－	－	－	

条文		施設共通　基本設計方針	申請時期							備考
			1 (2項変更)	2-1 (2項変更)	2-2 (1項新規)	3-1 (2項変更)	3-2 (1項新規)	4-1 (2項変更)	4-2 (1項新規)	
第11条 火災等による損傷の防止	第1章　共通項目	火災防護を目的とした，火災区域及び火災区画の設定及び管理	○	○	○	○	○	○	○	
		煙等流入防止対策	－	○	－	－	－	－	－	
		消防法，建築基準法，都市計画法及び日本電気協会電気技術規程・指針に基づき設備に応じた火災防護対策を講ずる設計	○	○	○	○	○	○	○	
		火災防護計画	○	○	○	○	○	○	○	
		水素・アルゴン混合ガス供給時の水素濃度確認	○	○	○	○	○	○	○	
		分析試薬に対する保管・取り扱いに係る対策	○	○	○	○	○	○	○	
		油内包設備　漏えい拡大防止対策	－	－	－	○	○	－	○	
		油内包設備　配置上の考慮	－	－	○	－	－	－	－	
		発火性物質又は引火性物質の貯蔵	－	○	○	○	○	○	○	
		可燃性ガス内包設備　漏えい防止対策	－	－	－	－	○	－	－	
		可燃性ガス内包設備　配置上の考慮	－	－	－	－	○	－	－	
		換気に係る水素濃度設定	－	○	○	○	○	○	○	
		蓄電池室の設計	－	○	○	○	○	○	○	
		防爆対策	－	－	－	－	○	－	○	
		接地対策	－	－	－	－	○	－	－	
		有機溶剤の持ち込みに係る運用	－	○	○	○	○	○	○	
		可燃性物質の保管管理(発火源への対策)	－	○	○	○	○	○	○	
		廃棄物の保管(金属容器への封入)	○	○	○	○	○	○	○	
		遮断器	－	－	－	－	○	－	－	
		電気室(電源供給のみに使用)	○	○	○	○	○	○	○	
		建物に対する防火壁の設置及びその他防火措置	○	○	○	○	○	○	○	
		主要な構造材に対する不燃性材料の使用	－	○	○	○	○	－	○	
		パッキン類に対する金属で覆われた狭隘部への設置	－	－	○	－	○	－	○	
		金属に覆われたポンプ及び弁の駆動部の潤滑油並びに金属に覆われた機器内部のケーブル	－	－	○	－	○	－	○	
		保温材に対する不燃性材料の使用	－	－	○	－	○	－	－	
		建屋内装材の不燃性材料の使用	○	－	－	－	－	－	○	
		建屋内装材の塗装(難燃性)	○	○	○	○	○	○	○	
		カーペット(防炎物品)	○	－	－	－	－	－	○	
		火災防護上重要な機器等及びグローブボックス(安重機能を有する機器等)内機器のケーブルに対する難燃性材料の使用	－	○	○	○	○	－	○	
		火災防護上重要な機器等及びグローブボックス(安重機能を有する機器等)内機器の非難燃ケーブルへの措置	－	○	○	○	○	－	○	
		換気設備のフィルタに対する難燃性材料の使用	－	－	○	－	－	－	○	
		絶縁油を内包しない変圧器及び遮断器の使用	－	－	－	－	○	－	○	
		遮蔽材に対する不燃性材料又は難燃性材料の使用	－	○	－	○	－	○	－	
		避雷設備(火災防護上重要な機器等)	○	○	○	○	○	○	○	
		耐震設計(火災防護上重要な機器等)	○	○	○	○	○	○	○	
		中央監視室の影響軽減対策	－	○	○	○	○	－	－	
		火災影響評価	－	－	－	－	－	○	○	
	第2章　個別項目	火災区域に対する貫通部処理(耐火シール)	－	－	○	－	○	－	○	
		点検・試験(火災感知器)	－	○	○	○	○	○	○	
		予備品確保・早期復旧(火災感知器)	－	○	○	○	○	○	○	
		消火水による影響	－	－	－	－	○	－	－	
		消火水の流出防止対策	－	－	○	－	－	－	○	
		消火ガスの流出防止対策	－	－	○	－	－	－	－	
		移動式消火設備	－	－	－	－	－	－	○	
		ポンプを設置する室に対する人による消火活動	－	○	○	○	○	○	○	

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（各条における施設共通　基本設計方針）

条文		施設共通　基本設計方針	申請時期							備考
			1 (2項変更)	2-1 (2項変更)	2-2 (1項新規)	3-1 (2項変更)	3-2 (1項新規)	4-1 (2項変更)	4-2 (1項新規)	
第12条 加工施設内における溢水による損傷の防止	第1章　共通項目	溢水防護対象設備以外の設備の安全機能の確保・維持	○	－	－	－	－	－	－	
		溢水評価条件の変更の都度，溢水評価を実施すること	○	－	－	－	－	－	－	
		溢水源の設定(想定破損)	○	－	－	－	－	○	○	
		配管の肉厚管理	○	－	－	－	－	○	○	
		溢水源の設定，溢水量の算出(消火水)	○	－	－	－	－	○	○	
		溢水源の設定，溢水量の算出(地震)	○	－	－	－	－	○	○	
		溢水源の設定，溢水量の算出(その他)	○	－	－	－	－	○	○	
		隔離操作（溢水量の算出）	○	－	－	－	－	○	○	
		手動による漏えい停止の手順	○	－	－	－	－	－	－	
		溢水防護区画及び溢水経路の設定	○	－	－	－	－	○	○	
		防水扉及び水密扉の閉止運用	○	－	－	－	－	－	－	
		没水影響評価の実施	○	－	－	－	－	○	○	
		機能喪失高さの設定	○	○	○	○	○	○	○	
		被水影響評価の実施	○	－	－	－	－	○	○	
		保護構造	○	－	－	－	－	○	○	
		評価対象の設備の抽出	○	－	－	－	－	○	○	
		消火水放水時に不用意な放水を行わない運用	○	－	－	－	－	－	－	
		蒸気影響評価の実施	○	－	－	－	－	○	○	
		建屋外からの溢水評価の実施	○	－	－	－	－	○	○	
	第2章　個別項目	溢水防護設備の保守点検,補修	○	－	－	－	－	－	－	
		防水扉	－	－	－	－	－	－	○	
		水密扉	－	－	－	－	－	－	○	
		床ドレン逆止弁	－	－	－	－	－	－	○	
		壁(貫通部止水処置を含む。)	－	－	－	－	－	－	○	
		溢水防護板	－	－	－	－	－	－	○	
		自動検知・遠隔隔離システム	－	－	－	－	－	－	○	
		ターミナルエンド防護カバー	－	－	－	－	－	－	○	
		蒸気防護板	－	－	－	－	－	－	○	
		地震計	－	－	－	－	－	－	○	
		漏えい検知器	－	－	－	－	－	－	○	
		液位計	－	－	－	－	－	－	○	
第13条 安全避難通路等		安全避難通路	○	－	－	－	○	－	○	
		可搬型照明	○	－	－	－	○	－	－	
第14条 安全機能を有する施設	第1章　共通項目	安全機能を有する施設の環境圧力等に対する考慮	○	○	○	○	○	○	○	
		安全機能を有する施設の電磁的障害に対する考慮	○	○	○	○	○	○	○	
		安全機能を有する施設の周辺機器等からの悪影響に対する考慮	○	○	○	○	○	○	○	
		設計基準事故対処における自動起動	○	○	○	○	○	○	○	
		安全機能を有する施設の操作性及び復旧作業に係る放射線の考慮	○	○	○	○	○	○	○	
		安全機能を有する施設に対する誤操作防止	○	○	○	○	○	○	○	
		安全上重要な施設に対する誤操作防止	○	○	○	○	○	○	○	
		安全機能を有する施設の維持管理	○	○	○	○	○	○	○	
		安全機能を有する施設の試験，検査性の確保	○	○	○	○	○	○	○	
		安全上重要な施設以外の安全機能を有する施設の内部発生飛散物に対する運用上の措置	○	○	○	○	○	○	○	
		重量物の落下による飛散物，回転機器の損壊による飛散物を考慮した発生防止設計	○	○	○	○	○	○	○	
	第2章　個別項目	原料粉末受入工程の遠隔操作	－	－	－	○	○	－	－	
		粉末調整工程の遠隔操作	－	－	－	○	○	－	－	
		ペレット加工工程の遠隔操作	－	－	－	○	○	－	－	
		燃料棒加工工程の遠隔操作	－	○	○	－	－	－	－	
		燃料集合体組立工程の遠隔操作	－	○	○	－	－	－	－	
		梱包出荷工程の遠隔操作	－	－	○	－	－	－	－	
		核燃料物質の検査設備の遠隔操作	－	－	○	－	○	－	－	
		小規模試験設備の遠隔操作	－	－	－	－	○	－	－	
第16条 搬送設備		グローブボックス内でMOX粉末及びペレットを取り扱う可動機器の逸走及び転倒防止並びに容器の落下防止等の対策	－	○	○	○	○	－	－	
第17条 核燃料物質の貯蔵施設		容器の取扱基数の上限	－	－	○	－	－	－	－	
第19条 放射線管理施設		放射線管理に必要な情報の表示	－	－	－	－	○	－	－	
第20条 廃棄施設		廃棄物保管用容器に対する考慮事項	－	－	－	－	－	－	○	
第22条 遮蔽		遮蔽計算に係る考慮事項	○	○	○	－	○	－	－	

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（各条における施設共通　基本設計方針）

条文		施設共通　基本設計方針	申請時期							備考
			1 (2項変更)	2-1 (2項変更)	2-2 (1項新規)	3-1 (2項変更)	3-2 (1項新規)	4-1 (2項変更)	4-2 (1項新規)	
第26条　重大事故等対処施設の地盤		常設耐震重要重大事故等対処設備以外の常設重大事故等対処設備を支持する建物・構築物の支持性能	○	○	○	○	○	○	○	
		常設耐震重要重大事故等対処設備以外の常設重大事故等対処設備を支持する建物・構築物及び機器・配管系に係る接地圧における許容限界	○	○	○	○	○	－	－	
第27条　地震による損傷の防止		動的地震力の組合せ方法	○	－	○	○	○	－	○	
		建物・構築物の動的解析方法	○	－	○	－	○	－	○	
		機器・配管系の動的解析方法	－	－	○	○	○	－	○	
		間接支持構造物の支持機能における評価方法	○	－	－	－	－	－	○	
		波及的影響に係る機器設置時の配慮事項等	○	○	○	○	○	○	○	
第28条　津波による損傷の防止		常設耐震重要重大事故等対処設備以外の常設重大事故等対処設備の津波に対する考慮	○	－	－	－	－	－	○	
		可搬型重大事故等対処設備の津波を考慮した保管	○	－	－	－	－	－	○	
第29条　火災等による損傷の防止	第1章　共通項目	火災防護を目的とした，火災区域及び火災区画の設定及び管理	○	○	○	○	○	○	○	
		消防法，建築基準法，都市計画法及び日本電気協会電気技術規程・指針に基づき設備に応じた火災防護対策を講ずる設計	○	○	○	○	○	○	○	
		火災防護計画	○	○	○	○	○	○	○	
		水素・アルゴン混合ガス供給時の水素濃度確認	○	○	○	○	○	○	○	
		分析試薬に対する保管・取り扱いに係る対策	○	○	○	○	○	○	○	
		油内包設備　漏えい拡大防止対策	－	－	－	○	○	－	○	
		油内包設備　配置上の考慮	－	－	○	－	－	－	－	
		発火性物質又は引火性物質の貯蔵	－	○	○	○	○	○	○	
		可燃性ガス内包設備　漏えい防止対策	－	－	－	－	○	－	－	
		可燃性ガス内包設備　配置上の考慮	－	－	－	－	○	－	－	
		換気に係る水素濃度設定	－	○	○	○	○	○	○	
		蓄電池室の設計	－	○	○	○	○	○	○	
		防爆対策	－	－	－	－	○	－	○	
		接地対策	－	－	－	－	○	－	－	
		有機溶剤の持ち込みに係る運用	－	○	○	○	○	○	○	
		可燃性物質の保管管理（発火源への対策）	－	○	○	○	○	○	○	
		廃棄物の保管（金属容器への封入）	○	○	○	○	○	○	○	
		遮断器	－	－	－	－	○	－	－	
		電気室（電源供給のみに使用）	○	○	○	○	○	○	○	
		建物に対する防火壁の設置及びその他防火措置	○	○	○	○	○	○	○	
		主要な構造材に対する不燃性材料の使用	－	○	○	○	○	－	○	
		パッキン類に対する金属で覆われた狭隘部への設置	－	－	○	－	○	－	○	
		金属に覆われたポンプ及び弁の駆動部の潤滑油並びに金属に覆われた機器内部のケーブル	－	－	○	－	○	－	○	
		保温材に対する不燃性材料の使用	－	－	○	－	○	－	－	
		建屋内装材の不燃性材料の使用	○	－	－	－	－	－	○	
		建屋内装材の塗装（難燃性）	○	○	○	○	○	○	○	
		カーペット（防炎物品）	○	－	－	－	－	－	○	
		重大事故等対処施設のケーブルに対する難燃性材料の使用	－	○	○	○	○	－	○	
		重大事故等対処施設の非難燃ケーブルへの措置	－	○	○	○	○	－	○	
		換気設備のフィルタに対する難燃性材料の使用	－	－	○	－	－	－	○	
		絶縁油を内包しない変圧器及び遮断器の使用	－	－	－	－	○	－	○	
		遮蔽材に対する不燃性材料又は難燃性材料の使用	－	○	－	○	－	○	－	
		避雷設備，構内接地系（重大事故等対処施設）	○	－	－	－	－	－	○	
		耐震設計（重大事故等対処施設）	○	○	○	－	○	－	○	
		竜巻防護対策	○	○	○	－	○	－	○	
		防火帯	○	○	○	○	○	○	○	
	第2章　個別項目	火災区域に対する貫通部処理（耐火シール）	－	－	○	－	○	－	○	
		点検・検査（火災感知器）	－	○	○	○	○	○	○	
		予備品確保・早期復旧（火災感知器）	－	○	○	○	○	○	○	
		消火水による影響	－	－	－	－	○	－	－	
		消火水の流出防止対策	－	－	○	－	－	－	○	
		消火ガスの流出防止対策	－	－	○	－	－	－	－	
		移動式消火設備	－	－	－	－	－	－	○	
		ポンプを設置する室に対する人による消火活動	－	○	○	○	○	○	○	

設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
（各条における施設共通　基本設計方針）

条文	施設共通　基本設計方針	申請時期							備考
		1 (2項変更)	2-1 (2項変更)	2-2 (1項新規)	3-1 (2項変更)	3-2 (1項新規)	4-1 (2項変更)	4-2 (1項新規)	
第30条 重大事故等対処設備	重大事故等対処設備の維持管理	○	○	○	○	○	○	○	
	除雪，除灰及び屋内への配備	－	－	－	－	○	○	○	
	重大事故等に対処するための手順，訓練，教育	－	－	○	○	○	○	○	
	作業空間の確保並びに防護具及び可搬型照明の配備	－	－	○	○	○	○	○	
	工具の保管場所及び可搬型重大事故等対処設備の固定	－	－	○	○	○	○	○	
	現場操作時のスイッチの操作性及び電源操作時の充電部への近接防止	－	－	○	○	○	○	○	
	重大事故等対処設備の識別管理	－	－	○	○	○	○	○	
	中央監視室での迅速な操作及び制御盤の操作性	－	－	○	○	○	－	－	
	動的機器の重大事故等対処設備の作動状態の確認	－	－	○	○	○	○	○	
	溢水及び降水を考慮した屋外アクセスルートの設定	－	－	－	－	○	○	○	
	津波に対する屋外アクセスルートの運用	－	－	－	－	○	○	○	
	屋外アクセスルートの復旧	－	－	－	－	○	○	○	
	凍結及び積雪に対する屋外アクセスルートの確保	－	－	－	－	○	○	○	
	屋外アクセスルートにおける薬品防護具の着用	－	－	－	－	○	○	○	
	消防車による初期消火活動	－	－	－	－	○	○	○	
	アクセスルート上の資機材の落下防止，転倒防止対策	－	－	－	－	○	○	○	
	アクセスルートにおける放射線防護具の配備及び可搬型照明の配備	－	－	－	－	○	○	○	
	屋内アクセスルートの設定	－	－	－	－	○	○	○	
第33条 閉じ込める機能の喪失に対処するための設備	機能を損なわない高さへの設置又は保管，被水防護対策	－	－	○	－	○	－	－	
	代替品，修理，工程停止等による機能維持	－	－	○	－	○	－	－	
	固縛対策（竜巻）	－	－	－	－	○	－	－	
第34条 工場等外への放射性物質の拡散を抑制するための設備	放水時の臨界安全の考慮	－	－	－	－	－	－	○	
	固縛対策（竜巻）	－	－	－	－	－	－	○	
第35条 重大事故等への対処に必要となる水の供給設備	固縛対策（竜巻）	－	－	－	－	－	－	○	
第36条 電源設備	代替品，修理，工程停止等による機能維持	－	－	－	－	○	－	○	
	機能を損なわない高さへの設置又は保管，被水防護対策	－	－	－	－	○	－	○	
	火災防護計画（森林火災）	－	－	－	－	○	－	○	
第37条 監視測定設備	機能を損なわない高さへの設置又は保管，被水防護対策	－	－	－	－	○	－	○	
	固縛対策（竜巻）	－	－	－	－	○	－	○	
第38条 緊急時対策所	機能を損なわない高さへの設置又は保管，被水防護対策	－	－	－	－	－	－	○	
第39条 通信連絡を行うために必要な設備	機能を損なわない高さへの設置又は保管，被水防護対策	－	－	－	－	－	－	○	
	代替品，修理，工程停止等による機能維持	－	－	－	－	－	－	○	
	電池交換手順	－	－	－	－	－	－	○	

凡例：

申請時期及び申請回次

1	第1回申請（2項変更）
2-1	第2回申請（2項変更）
2-2	第2回申請（1項新規）
3-1	第3回申請（2項変更）
3-2	第3回申請（1項新規）
4-1	第4回申請（2項変更）
4-2	第4回申請（1項新規）

ＤＢ区分

安重	技術基準規則第一条第2項第八号の定義に該当するもの。
非安重	安重以外のもの。

ＳＡ区分

常設	技術基準規則第三十条第2項に該当するもの。（建物・構築物については，常設SA設備を収納する建屋も「常設」とする）
可搬	技術基準規則第三十条第3項に該当するもの。

耐震設計（ＤＢ）

Ｓ	耐震重要度分類におけるＳクラス施設
Ｂ	耐震重要度分類におけるＢクラス施設
Ｂ－１	耐震重要度分類におけるＢクラス施設のうち，共振のおそれがあるため，弾性設計用地震動Ｓｄに２分の１を乗じたものによる地震力に対して耐震性を保持できる設計とするもの
Ｂ－２	耐震重要度分類におけるＢクラス施設のうち，波及的影響によって，耐震重要施設がその安全機能を損なわないように設計するもの
Ｂ－３	耐震重要度分類におけるＢクラス施設のうち，一時保管ピット，原料ＭＯＸ粉末缶一時保管装置，粉末一時保管装置，ペレット一時保管棚，スクラップ貯蔵棚，製品ペレット貯蔵棚，燃料棒貯蔵棚及び燃料集合体貯蔵チャンネルは，基準地震動Ｓｓによる地震力に対して過大な変形等が生じないよう設計するもの
Ｂ－４	耐震重要度分類におけるＢクラス施設のうち，Ｓクラスのグローブボックスを循環する経路については，基準地震動Ｓｓによる地震動に対して耐震性が確保される設計のもの
Ｃ	耐震重要度分類におけるＣクラス施設
Ｃ－１	耐震重要度分類におけるＣクラス施設のうち，波及的影響によって，耐震重要施設がその安全機能を損なわないように設計するもの
Ｃ－２	耐震重要度分類におけるＣクラス施設のうち，基準地震動Ｓｓによる地震力に対して火災感知及び消火の機能並びに溢水を防護する機能を保持できる設計とするもの
Ｃ－３	耐震重要度分類におけるＣクラス施設のうち，基準地震動Ｓｓによる地震力に対して地下水の排水機能を保持できる設計とするもの
―	上記以外（当該施設において安全機能を有する施設として使用しないものを含む）

耐震設計（ＳＡ）

1.2Ｓｓ	重大事故等の状態で施設に作用する荷重等を考慮し，基準地震動Ｓｓの1.2倍の地震力に対して必要な機能が損なわれるおそれがないもの ・事業(変更)許可における重大事故の発生を仮定する際の条件の設定及び重大事故の発生を仮定する機器の特定において，基準地震動の1.2倍の地震動を考慮した際に機能維持できる設計とした設備 ・地震を要因として発生する重大事故等に対処する常設重大事故等対処設備
Ｓ，Ｂ，Ｃ （Ｓ），（Ｂ），（Ｃ）等	代替する機能を有する安全機能を有する施設が属する耐震重要度分類のクラスに適用される地震力に十分に耐えることができるように設計するもの ［ ( ) 内は，設計基準対象の設備を兼ねる設備及びその耐震重要度分類（耐震設計（DB）の区分を記載する）］
―	上記以外

条項との対応

○	技術基準の適合性確認を実施するもの。
△	技術基準の適合性について，既認可から変更がないもの。
《○》	事業許可の整合性のみの観点で機能を確認するもの。
《△》	事業許可の整合性のみの観点について既認可から変更がないもの。
－	上記対象外

凡例：

注記

注1	第五条第１項及び第二十六条第１項の要求のうち，燃料加工建屋，緊急時対策所，第１保管庫・貯水所及び第２保管庫・貯水所の建物に収納される設備の適合性は，その設置される建物にて説明する。
注2	第七条第１項のうち，燃料加工建屋に収納する耐震重要施設に関する適合性は，収納される燃料加工建屋の申請にて説明するため，「―」とする。なお，耐震重要施設に含まれない安全機能を有する施設は，「施設共通　基本設計方針」にて説明する。 第二十八条第１項のうち，常設耐震重要重大事故等対処設備が設置される重大事故等対処施設に収納される重大事故等対処設備は，設置する建物・構築物の申請にて説明するため，「―」とする。建物・構築物に収納されない重大事故等対処設備は，「施設共通　基本設計方針」にて説明する。
注3	第八条第１項，第２項及び第３項については，外部からの衝撃を防護する燃料加工建屋を対象とする。なお，防護対象設備のうち，外気を取り入れる設備等の個別に評価・対策を実施する設備についても対象とする。
注4	第九条第１項の要求は，「人の不法な侵入の防止に係る措置」，「不正に爆発性又は易燃性を有する物件その他人に危害を与え，又は他の物件を損傷するおそれがある物件の持込防止に係る措置」，「不正アクセス行為の防止に係る措置」「関係機関との通信及び連絡に係る措置」，「核物質防護上の体制整備，手順整備等に係る措置」の施設共通基本設計方針により技術基準適合性を示す。
注5	第十一条第３項の要求のうち，不燃性又は難燃性の材料の使用は，「主要な構造材に対する不燃性材料の使用」，「パッキン類に対する金属で覆われた狭隘部への設置」，「金属に覆われたポンプ及び弁の駆動部の潤滑油並びに金属に覆われた機器内部のケーブル」，「保温材に対する不燃性材料の使用」，「建屋内装材の不燃性材料の使用」，「建屋内装材の塗装(難燃性)」，「カーペット(防炎物品)」，「火災防護上重要な機器等及びグローブボックス(安重機能を有する機器等)内機器のケーブルに対する難燃性材料の使用」，「火災防護上重要な機器等及びグローブボックス(安重機能を有する機器等)内機器の非難燃ケーブルへの措置」，「換気設備のフィルタに対する難燃性材料の使用」，「絶縁油を内包しない変圧器及び遮断器の使用」，「遮蔽材に対する不燃性材料又は難燃性材料の使用」の施設共通基本設計方針により技術基準適合性を示す。
注6	第十三条第１項の要求のうち，安全避難通路は，「安全避難通路」の施設共通基本設計方針により技術基準適合性を示す。
注7	第十四条第１項の要求は，「安全機能を有する施設の環境圧力等に対する考慮」，「安全機能を有する施設の電磁的障害に対する考慮」，「安全機能を有する施設の周辺機器等からの悪影響に対する考慮」，「設計基準事故対処における自動起動」，「安全機能を有する施設の操作性及び復旧作業に係る放射線の考慮」，「安全機能を有する施設に対する誤操作防止」，「安全上重要な施設に対する誤操作防止」，「安全機能を有する施設の維持管理」の施設共通基本設計方針により技術基準適合性を示す。
注8	第十四条第２項の要求は，「安全機能を有する施設の試験，検査性の確保」，の施設共通基本設計方針により技術基準適合性を示す。
注9	第十四条第３項の要求は，「安全機能を有する施設の内部発生飛散物に対する考慮」の施設共通基本設計方針により技術基準適合性を示す。
注10	再処理施設と共用する設備のうち，第十五条第１項及び第２項の適用を受ける設備となる再処理第4種管に該当する海洋放出管理系及び安全上重要な施設である混合酸化物貯蔵容器は，再処理施設の評価を流用する。 再処理施設と共用する設備のうち，第三十一条第１項及び第２項の適用を受ける重大事故等対処設備は，再処理施設の評価を流用する。
注11	第二十九条第３項の要求のうち，不燃性又は難燃性の材料の使用は，「主要な構造材に対する不燃性材料の使用」，「パッキン類に対する金属で覆われた狭隘部への設置」，「金属に覆われたポンプ及び弁の駆動部の潤滑油並びに金属に覆われた機器内部のケーブル」，「保温材に対する不燃性材料の使用」，「建屋内装材の不燃性材料の使用」，「建屋内装材の塗装(難燃性)」，「カーペット(防炎物品)」，「重大事故等対処施設のケーブルに対する難燃性材料の使用」，「重大事故等対処施設の非難燃ケーブルへの措置」，「換気設備のフィルタに対する難燃性材料の使用」，「絶縁油を内包しない変圧器及び遮断器の使用」，「遮蔽材に対する不燃性材料又は難燃性材料の使用」の施設共通基本設計方針により技術基準適合性を示す。
注12	第三十条第１項の要求のうち，操作の確実性は，「作業空間の確保並びに防護具及び可搬型照明の配備」，「工具の保管場所及び可搬型重大事故等対処設備の固定」，「現場操作時のスイッチの操作性及び電源操作時の充電部への近接防止」，「重大事故等対処設備の識別管理」，「中央監視室での迅速な操作及び制御盤の操作性」，「動的機器の重大事故等対処設備の作動状態の確認」の施設共通基本設計方針により技術基準適合性を示す。
注13	第三十条第３項の要求のうち，可搬型重大事故等対処設備の運搬等に係るアクセスルートの確保は，「溢水及び降水を考慮したアクセスルートの設定」，「津波に対する屋外アクセスルートの運用」，「屋外アクセスルートの復旧」，「屋外アクセスルートに対する融雪剤の配備」，「屋外アクセスルートにおける薬品防護具の着用」，「消防車による初期消火活動」，「アクセスルート上の資機材の落下防止，転倒防止対策」，「アクセスルートにおける放射線防護具の配備及び可搬型証明の配備」の施設共通基本設計方針により技術基準適合性を示す。
注14	第三十二条第１項第一号及び第二号については，MOX燃料加工施設において臨界事故の発生は想定されないことから，対象となる設備はない。なお，対象となる設備がないことを第四条の添付書類等にて説明する。
注15	重大事故等対処設備を防護するために必要な設備として技術基準に適合する設計であることを示す。

技術基準規則各条文と関連書類との整理(MOX燃料加工施設)

1. 基本的な作成方針

(1)　本資料は，各回次の申請対象設備と各条文の基本設計方針の対応する展開先の添付書類を踏まえて，整理している。

(2)　当該申請回において次回以降の申請において確認を受ける又は，前回までの申請において確認が完了している技術基準規則条文については、灰色ハッチングを行う。

(3)　ある条文の基本設計方針の適合性説明の展開を，他の条文の基本設計方針に基づく場合は，その基本設計方針を受けて展開する適合性説明書に○をつける。

（個別施設の基本設計方針の冒頭に記載する共通条文に基づく設計とする旨の記載については，設計上考慮する共通条文を示すためのものであり，共通条文で説明する内容であることから，これを受けての○つけはしない。）

(4)　「加工施設の耐震性に関する説明書」は，「第5条　安全機能を有する施設の地盤」「第6条　地震による損傷の防止」「第26条　重大事故等対処施設の地盤」「第27条　地震による損傷の防止」に○をつける。また，耐震条文以外の「第11(29)条 火災」「第12条 溢水」「第30条 重大事故等対処設備」についても，当該条文に対する適合性を踏まえ耐震計算書を添付するため，○をつける。

(5)　「設備別記載事項の設定に関する説明書」は，仕様表又は基本設計方針に記載した仕様（基本設計方針は個数）のうち「容量，最高使用圧力，最高使用温度，個数，伝熱面積，揚程又は吐出圧力，原動機の出力，外径，口径及び除去効率」の設定値の根拠を説明を行う添付書類である。

　各条文の○の記載方針は、基本設計方針を受けて適合性として示すべき仕様を踏まえ，設定値根拠の対象仕様の場合に○をつけることとしている。

　なお，上記の根拠説明を行う設定値は，発電炉の設定値根拠説明の説明対象となる設定値を参考に設定している。

　また，加工施設特有の設定値(発電炉にない仕様表仕様)は，加工施設の技術基準の適合性をもとに抽出されるものであることから，対応する技術基準の適合性説明書においてその根拠を説明することとする。（グローブボックスの漏れ率等）

(6)　添付図面は，仕様表対象の建物・構築物及び設備・機器の構造、配置、系統構成を主要寸法と併せて示すため添付する。添付図面の○の記載方針は、各条文の適合性の内容を踏まえ，関連する添付図面に○をつける。

また、各条文の適合説明書の中において，建物・構築物及び設備・機器の構造、配置、系統構成に係る図面を個別に載せている場合においても、対応する図面の種類(構造図、系統図等)を踏まえ●をつける(参考1を参照)。

(7)　緊急時対策所の居住性に係る遮蔽設計については，緊急時対策建屋の遮蔽設備の申請回において「緊急時対策所に関する説明書」（第38条　緊急時対策所）に○をつける。(添付-2参考2を参照)。

(8)　「2.」「3.」及び「4.」に各申請書類の記載方針を示す。

2. 条文共通の申請書類の○の記載方針

申請書類		記載方針
本文	基本設計方針	・申請設備に係る条文について○をつける。
	工事の方法	・申請設備に係る条文のうち，工事があるものについて○をつける。
	変更に係る設計及び工事に係る品質マネジメントシステム	・申請設備に係る条文について○をつける。
添付	加工施設の事業変更許可申請書との整合性に関する説明書	・申請設備に係る条文について○をつける。
	設計及び工事の計画に係る品質マネジメントシステムに関する説明書	・申請設備に係る条文について○をつける。

3. 各条文に係る添付書類の○の記載方針（添付図面を除く。）

申請条文		記載方針
第4条	核燃料物質の臨界防止	・単一ユニット及び複数ユニットに係る設備，計量設備(質量管理)並びに臨界検知用ガスモニタの申請回において「核燃料物質の臨界防止に関する説明書」に○をつける。(第2，3，4回)
第5条	安全機能を有する施設の地盤	・常設の安全機能を有する施設の申請回において「加工施設の耐震性に関する説明書」に○をつける。
第6条	地震による損傷の防止	・常設の安全機能を有する施設の申請回において「加工施設の耐震性に関する説明書」に○をつける。 ・地下水排水設備の仕様表の性能仕様(容量、個数等)を踏まえ、「設備別記載事項の設定根拠に関する説明書」に○をつける。(第3回)
第7条	津波による損傷の防止	・敷地共通の内容であるため，第1回,第4回において「加工施設の自然現象等による損傷の防止に関する説明書」に○をつける。
第8条	外部からの衝撃による損傷の防止	・防護対象施設及び評価対象施設の申請を踏まえ第1～第4回に「加工施設の自然現象等による損傷の防止に関する説明書」に○をつける。 ・竜巻随伴事象の火災に対する考慮については，火災源と竜巻防護対象施設の位置関係を踏まえて熱影響を評価した上で，竜巻防護対象施設の安全機能に影響を与えないことを「火災及び爆発の防止に関する説明書」に基づくため○をつける。(火災防護対策を含めた全体的な内容であるため第1～4回に○をつける。) ・竜巻随伴事象の溢水に対する考慮については，「加工施設内における溢水による損傷の防止に関する説明書」に基づくため○をつける。（第1回，　第4回）
第9条	加工施設への人の不法な侵入等の防止	・敷地共通の内容でであるため，第1回において「加工施設への人の不法な侵入等の防止に関する説明書」に○をつける。
第10条	閉じ込めの機能	・閉じ込め機能に係る設備（グローブボックス，施設外漏えい防止堰，燃料加工建屋，排気設備等）の申請回の「加工施設の閉じ込めに関する説明書」に○をつける。(第1～4回) ・高性能エアフィルタの捕集効率及び段数については，廃棄施設で展開するため，当該設備の申請回の「放射性廃棄物の廃棄施設に関する説明書」に○をつける。(第2回) ・グローブボックス等から核燃料物質等が漏えいした場合又はそのおそれがある場合の検知，並びにMOX燃料加工施設外への核燃料物質等の漏えいの検知については，放射線管理施設で展開するため，当該設備の申請回の「放射線管理施設に関する説明書」に○をつける(第3回)。 ・グローブボックス内及びグローブボックス近傍の飛散物の発生防止に係る設計方針については，「8.1.3　内部発生飛散物に対する考慮」に基づくものとし，安全機能を有する施設で展開するため，「安全機能を有する施設及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書」に○をつける。(添付-3の第14条第3項に○がつく設備の申請回(第2，3回)に○をつける。) ・閉じ込め機能の適合性に係る仕様（排気設備のファンの容量等）については，当該設備の申請回の「設備別記載事項の設定根拠に関する説明書」に○をつける。(第2回)
第11条	火災等による損傷の防止	・火災防護設備，火災等による損傷の防止で考慮する施設に係る申請を踏まえ第1～第4回に「火災及び爆発の防止に関する説明書」に○をつける。(第1～4回) ・火災防護設備の火災感知設備，消火設備の申請回において「加工施設の耐震性に関する説明書」に○をつける。 ・消火設備の破損，誤作動又は誤操作のほか，火災感知設備の破損，誤作動又は誤操作に伴う溢水に対する影響は，「加工施設内における溢水による損傷の防止に関する説明書」に基づく設計とするため○をつける。(第4回) ・火災防護設備のうち，共用する施設の申請回は，「安全機能を有する施設及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書」に○をつける。(第4回) ・火災の適合性に係る仕様（消火設備の容器の容量等）を申請する申請回については，「設備別記載事項の設定根拠に関する説明書」に○をつける。(第2回)
第12条	加工施設内における溢水による損傷の防止	・溢水防護対象設備及び溢水防護設備の申請回（溢水防護区画，開口部高さを示す燃料加工建屋を含む。）において，「加工施設内における溢水による損傷の防止に関する説明書」に○をつける。(第1～4回) ・溢水防護設備，溢水影響評価を申請する申請回については，溢水防護設備の耐震性，溢水影響評価条件の妥当性（溢水源の耐震計算）を示すため「加工施設の耐震性に関する説明書」に○をつける。(第4回)
第13条	安全避難通路等	・安全避難通路を設定する建物・構築物，照明設備の申請回において，「安全避難通路等に関する説明書」に○をつける。
第14条	安全機能を有する施設	・安全機能を有する施設に係る添付書類であるため第1～第4回に「安全機能を有する施設及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書」に○をつける。 ・分析済液処理装置のポンプ等に係る容量等を踏まえ，「設備別記載事項の設定根拠に関する説明書」に○をつける。(第2回)
第15条	材料及び構造	・安全機能を有する施設のうち，添付-3に示す材料・構造の対象となる機器・配管において「強度に関する説明書」に○をつける。 ・最高使用圧力，最高使用温度の設定根拠を示すため「設備別記載事項の設定根拠に関する説明書」に○をつける。

第16条	搬送設備	・核燃料物質を搬送する設備を申請する申請回(第2，3回)において「搬送設備に関する説明書」に○をつける。 (搬送能力についても本添付書類で展開する。)
第17条	核燃料物質の貯蔵施設	・核燃料物質の貯蔵施設を申請する申請回において「核燃料物質の貯蔵施設に関する説明書」に○をつける。(貯蔵能力についても本添付書類で展開する。) ・崩壊熱除去評価のうち，換気設備に係る設計方針は「加工施設の閉じ込めに関する説明書」で展開するため，申請回(第2回)に○をつける。 ・共用する貯蔵施設(混合酸化物貯蔵容器，粉末缶)の申請回(第4回)において，「安全機能を有する施設及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書」に○をつける。
第18条	警報設備等	・加工施設の安全性を著しく損なうおそれが生じたときの警報（火災防護設備のグローブボックス温度監視装置），放射性廃棄物の排気口における排気中の放射性物質の濃度が著しく上昇したときの警報（排気モニタ），液体状の放射性廃棄物の廃棄施設から液体状の放射性物質が漏えいするおそれが生じたときの警報（液体廃棄物処理第3室サンプ液位等）に係る設備の申請回において「警報設備等に関する説明書」に○をつける。 ・上記の火災防護設備のグローブボックス温度監視装置は「火災及び爆発の防止に関する説明書」、放射線管理施設の排気モニタは「放射線管理施設に関する説明書」、低レベル廃液処理設備の液体廃棄物処理第3室サンプ液位等は，「加工施設の閉じ込めに関する説明書」にて詳細を展開することから対応する申請回で○をつける。 ・加工施設の安全性を著しく損なうおそれが生じたときに安全機能を維持するための設備を自動的に開始させる回路(熱的制限値，水素濃度制限値等)に係る設備の申請回において「警報設備等に関する説明書」に○をつける。 ・警報関連設備の申請回において，「警報設備等に関する説明書」に○をつける。
第19条	放射線管理施設	・設計基準対象の放射線管理施設の申請回において，「放射線管理施設に関する説明書」に○をつける。 ・共用する放射線管理施設の申請回(第4回)において，「安全機能を有する施設及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書」に○をつける。 ・モニタリングポストの設置数（個数）を踏まえ，「設備別記載事項の設定根拠に関する説明書」に○をつける。
第20条	廃棄施設	・廃棄施設を申請する申請回において，「放射性廃棄物の廃棄施設に関する説明書」に○をつける。 ・気体廃棄物の排気濃度の監視して放出する基本設計方針に対する詳細設計（排気モニタ）を展開するため，当該設備の申請回(第3回)において「放射線管理施設に関する説明書」に○をつける。 ・共用する廃棄施設の申請回(第4回)において，「安全機能を有する施設及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書」に○をつける。 ・廃棄施設の適合性に係る仕様（容量（ファン)等）を申請する申請回については，「設備別記載事項の設定根拠に関する説明書」に○をつける。
第21条	核燃料物質等による汚染の防止	・核燃料物質を取り扱う設備・機器を設置し，汚染のおそれのある建物・構築物である燃料加工建屋及び貯蔵容器搬送用洞道の申請回において「加工施設の閉じ込めに関する説明書」に○をつける。(第1，2回)
第22条	遮蔽	・遮蔽設備の申請回において「放射線による被ばくの防止に関する説明書」に○をつける。(なお，緊急時対策所の遮蔽設備は，「第38条 緊急時対策所」の居住性に係る要求であるため，「緊急時対策所に関する説明書」には○をつけない。) ・遠隔操作に係る設計については，成形施設，被覆施設，組立施設，核燃料物質の検査設備及び実験設備の基本設計方針を展開する「安全機能を有する施設及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書」に当該施設の申請回に○をつける。(第2回，第3回) ・放射性物質の漏えい防止対策及び換気を行うことによる放射線防護上の措置については換気設備側で展開することから「加工施設の閉じ込めに関する説明書」に○をつける。(第2回)
第23条	換気設備	・燃料加工建屋の換気設備(気体廃棄物の廃棄設備のグローブボックス排気設備，工程室排気設備，建屋排気設備，給気設備及び窒素循環設備)を申請する申請回において，「加工施設の閉じ込めに関する説明書」に○をつける。(第2回) ・換気設備に係る基本設計方針のうち，崩壊熱除去に係る設計方針は「核燃料物質の貯蔵施設に関する説明書」で展開するため，申請回に○をつける。 ・換気設備の適合性に係る仕様（容量（ファン)等）を申請するため，「設備別記載事項の設定根拠に関する説明書」に○をつける。
第24条	非常用電源設備	・設計基準対象の非常用所内電源設備の申請回において，「所内電源設備に関する説明書」に○をつける。 ・共用する非常用電源設備の申請回(第4回)において，「安全機能を有する施設及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書」に○をつける。 ・非常用所内電源設備の運転に必要な仕様として，容器の容量等を申請するため，「設備別記載事項の設定根拠に関する説明書」に○をつける。
第25条	通信連絡設備	・通信連絡設備の申請回(第4回)において「通信連絡設備に関する説明書」に○をつける。 ・通信連絡設備は共用する設備があるため，「安全機能を有する施設及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書」に○をつける。
第26条	重大事故等対処施設の地盤	・常設の重大事故等対象施設の申請回において「加工施設の耐震性に関する説明書」に○をつける。
第27条	地震による損傷の防止	・常設の重大事故等対象施設の申請回において「加工施設の耐震性に関する説明書」に○をつける。 ・地下水排水設備の仕様表の性能仕様(容量、個数)を踏まえ、「設備別記載事項の設定根拠に関する説明書」に○をつける。(第3，4回)
第28条	津波による損傷の防止	・第7条 津波による損傷の防止に同じ。

第29条	火災等による損傷の防止	・第11条 火災等による損傷の防止に同じ。
第30条	重大事故等対処設備	・重大事故等対処施設の申請回において「安全機能を有する施設及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書」に○をつける。 ・重大事故等対処設備の竜巻，火山，外部火災の影響評価については「加工施設の自然現象等による損傷の防止に関する説明書」によるため，重大事故等対処設備の申請回に○をつける。 ・重大事故等対処設備の溢水による損傷防止の溢水影響評価については，「加工施設内における溢水による損傷の防止に関する説明書」によるため，溢水影響評価を申請する第4回に○をつける。 ・重大事故等対処施設のうち，地震を要因とする重大事故等対処に係る施設を申請する申請回において，基準地震動Ssを1.2倍した耐震計算書を示すため「加工施設の耐震性に関する説明書」に○をつける。 ・重大事故等対処設備の申請回において，個数及び容量の適合性の観点から「設備別記載事項の設定根拠に関する説明書」に○をつける。
第31条	材料及び構造	・重大事故等対処設備のうち添付-3に示す材料・構造の対象となる機器・配管を申請する申請回において「強度に関する説明書」に○をつける。 ・最高使用圧力，最高使用温度の設定根拠を示すため「設備別記載事項の設定根拠に関する説明書」に○をつける。
第32条	臨界事故の拡大を防止するための設備	・本技術基準に対しては，事業変更許可において臨界事故に係る重大事故等の発生が想定されないと整理した内容についての説明書を添付する。このため，核燃料物質を取り扱う設備を申請する最初の申請回(第2回)において「核燃料物質の臨界防止に関する説明書」に○をつける。
第33条	閉じ込める機能の喪失に対処するための設備	・閉じ込める機能の喪失に対処するための設備を申請する申請回において「加工施設の閉じ込める機能の喪失に対処するための設備に関する説明書」に○をつける。 ・閉じ込める機能の喪失に対処するための設備の基本設計方針のうち，悪影響防止，環境条件，試験・検査性等については「安全機能を有する施設及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書」で展開するため○をつける。 ・必要な個数及び容量の設定根拠を示すため，「設備別記載事項の設定根拠に関する説明書」に○をつける。
第34条	工場等外への放射性物質の拡散を抑制するための設備	・拡散抑制設備を申請する第4回において「工場等外への放射性物質の拡散を抑制するための設備に関する説明書」に○をつける。 ・拡散抑制設備の基本設計方針のうち，悪影響防止(共用を含む。以降同じ。)，環境条件，試験・検査性等については「安全機能を有する施設及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書」で展開するため○をつける。 ・必要な個数及び容量の設定根拠を示すため，「設備別記載事項の設定根拠に関する説明書」に○をつける。
第35条	重大事故等への対処に必要となる水の供給設備	・水供給設備を申請する第4回において「重大事故等への対処に必要となる水の供給設備に関する説明書」に○をつける。 ・水供給設備の基本設計方針のうち，悪影響防止，環境条件，試験・検査性等については「安全機能を有する施設及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書」で展開するため○をつける。 ・貯水槽から燃料加工建屋までルートに対しては「工場等外への放射性物質の拡散を抑制するための設備に関する説明書」で展開するため○をつける。 ・必要な個数及び容量の設定根拠を示すため，「設備別記載事項の設定根拠に関する説明書」に○をつける。
第36条	電源設備	・所内電源設備，補機駆動用燃料補給設備を申請する第4回において「所内電源設備に関する説明書」に○をつける。 ・所内電源設備，補機駆動用燃料補給設備の基本設計方針のうち，悪影響防止，環境条件，試験・検査性等については「安全機能を有する施設及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書」で展開するため○をつける。 ・必要な個数及び容量の設定根拠を示すため，「設備別記載事項の設定に関する説明書」に○をつける。
第37条	監視測定設備	・監視測定設備の申請回において，「放射線管理施設に関する説明書」に○をつける。 ・監視測定設備の監視及び記録に係る要求を踏まえ，通信連絡設備(情報把握設備)を申請する申請回(第4回)において「通信連絡設備に関する説明書」に○をつける。 ・監視測定設備の基本設計方針のうち，悪影響防止，環境条件，試験・検査性等については「安全機能を有する施設及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書」で展開するため○をつける。 ・必要な個数の設定根拠を示すため，「設備別記載事項の設定根拠に関する説明書」に○をつける。
第38条	緊急時対策所	・緊急時対策所を申請する第4回において，「緊急時対策所に関する説明書」に○をつける。 ・緊急時対策所の通信連絡，データの表示・記録に係る要求を踏まえ，「通信連絡設備に関する説明書」に通信連絡設備を申請する第4回に○をつける。 ・緊急時対策所の基本設計方針のうち，悪影響防止(共用を含む。以降同じ。)，環境条件，試験・検査性等については「安全機能を有する施設及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書」で展開するため○をつける。 ・必要な個数及び容量の設定根拠を示すため，「設備別記載事項の設定根拠に関する説明書」に○をつける。
第39条	通信連絡を行うために必要な設備	・通信連絡を行うために必要な設備の申請する申請回(第3回，第4回)において，「通信連絡設備に関する説明書」に○をつける。第3回は，GB温度監視装置，GB負圧・温度監視設備に係る伝送路を申請する。 ・通信連絡を行うために必要な設備の基本設計方針のうち，悪影響防止，環境条件，試験・検査性等についてはについては「安全機能を有する施設及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書」で展開するため○をつける。 ・必要な個数の設定根拠を示すため，「設備別記載事項の設定根拠に関する説明書」に○をつける。

4. 添付図面の○，●の記載方針

申請図面		記載方針
構内配置図	添付図面と 関連する条文：○	・敷地に係る条文として以下の条文に○をつける。 ➢「第5，26条 地盤」，「第6，27条 地震」，「第8条 外部衝撃」「第7条、第28条 津波」は建物・構築物(燃料加工建屋、貯水所・保管庫及び緊急時対策所)の申請回（第1回,第4回(SAのみ)）に○をつける。 ➢「第20条　廃棄施設」は、排水口、排気口の位置を踏まえ気体廃棄物の廃棄設備及び液体廃棄物の廃棄設備の申請回に○をつける。（第2，4回） ➢その他関連する条文として，公衆への線量評価の観点から「第22条　遮蔽」（第1回），屋外溢水評価の観点から「第12条 溢水」（第4回）について○をつける。 上記以外で，共通的な条文として「第14条 安全機能を有する施設」「第30条 重大事故等対処設備」に○をつける。
	適合性説明書内で 構内配置図に相当する図面を付ける条文：●	参考1に示す適合性説明書内の構内配置図に相当する図面を示すことを踏まえ，該当条文に●をつける。 ・「第5条,26条 地盤」：（建屋下の地質の分布を明示した図面等）（第1，4(SA)回） ・「第6条,27条 地震」：（敷地における建屋の設置位置を示す図）（第1回） ・「第8条 外部衝撃」：（近傍の危険物貯蔵施設の構内配置を明示した図面等）（第1回） ・「第12条 溢水」：（屋外タンクの構内配置を明示した図面）（第4回） ・「第22条 遮蔽」：（公衆の線量評価における評価点を明示した図面）（第1回）
平面図 及び 断面図	添付図面と 関連する条文：○	・建物・構築物の壁，床，天井の遮蔽厚さを示すため，「第22条 遮蔽」(第1,2回)又は「第38条 緊急時対策所」(第4回)に○をつける。 ・屋外からの溢水を考慮し，燃料加工建屋の申請回に「第12条 加工施設内における溢水による損傷の防止」に○をつける(第1回)。また，保管庫・貯水所等は，「第30条 重大事故等対処設備」側に○をつける。(第4回) ・また，関連する条文として，以下について○をつける。 ➢建物・構築物の強度評価に係る条文として，「第5,27条 地盤」「第6，28条 耐震」，「第8 外部衝撃」，「第30条 重大事項等対処設備(1.2Ss，外部衝撃)」に対して建物・構築物の申請回を踏まえ第1回,第2回(SA施設なし，洞道は地下設置を示すため外部衝撃にも○)，第4回(SA施設のみ)に○をつける。 ➢「第13条 安全避難通路」（第1,3,4回）は安全避難通路及び照明設備の建屋への取付箇所の観点で○をつける。 ➢塗装の範囲の観点で，「第21条 汚染防止」に○をつける。（第1，2回） ➢工程室の観点で，「第10条 閉じ込め機能」に○をつける。(第1回) 上記以外で，建物・構築物の共通的な条文として「第14条　安全機能を有する施設」「第30条 重大事故等対処設備」に○をつける。
	適合性説明書内で 平面図及び断面図に相当する図面を付ける条文： ●	参考1に示す適合性説明書内の平面図及び断面図に相当する図面を示すことを踏まえ，該当条文に●をつける。 ・「第6条,27条 地震」：（建屋の構造概要を示すための概略平面図及び断面図，耐震壁の断面リスト，柱の断面リスト等）（第1,4(SA)回） ・「第8条 外部衝撃」：（強度計算の情報として建屋の情報として平面図，断面図の概要を示した図面，フード及び風除室の位置と概形を表した図面等）（第1回） ・「第10条 閉じ込め機能」：(工程室の範囲を明示した図面)(第1回) ・「第13条 安全避難通路」：（建屋の安全避難通路を明示した図面,照明設備の配置を明示した図面）（第1,3,4回） ・「第14条 安全機能を有する施設」：（安全上重要な施設の範囲を明示した図面）（第1回） ・「第21条 汚染防止」：（樹脂系塗料の塗装範囲を明示した図面）（第1回，2回） ・「第22条 遮蔽」：（遮蔽設計の基準となる線量率，遮蔽計算代表点(P点)，線量率計算箇所(A点)を明示した図面等）（第1回，2回）

<table>
<tr><td rowspan="6">系統図
（系統図、換気系統図、計測制御系統図、搬送物フロー図、単線結線図）</td><td rowspan="5">添付図面と関連する条文：〇</td><td>系統図</td><td>・「系統図」は，主流路である主配管(換気系を除く。)の配置，系統構成並びに放射線管理施設の系統構成を示す図面である。
系統図に関係する条文として，「第8条 外部衝撃」「第11条 火災等による損傷の防止」「第18条 警報設備等」「第19条 放射線管理施設」「第20条 廃棄施設」「第29条 火災等による損傷の防止」「第33条 閉じ込める機能の喪失に対処するための設備」「第34条 工場等外への放射性物質の拡散を抑制するための設備」「第35条 重大事故等への対処に必要となる水の供給設備」「第37条 監視測定設備」に申請設備の申請回を踏まえ〇をつける。
・また，関連する条文として，以下について〇をつける。
➢配管系統を有する設備・機器の強度評価に係る条文「第6，28条 耐震(第2回(DBのみ),第3回,第4回)」，「第11,29条 火災(第2回)」「第12条 溢水(第4回)」「第15,31条 材料・構造(第2回(DBのみ),第3回,第4回)」「第30条 重大事故等対処設備(1.2Ss，溢水)(第3，4回)」についても〇をつける。</td></tr>
<tr><td>換気系統図</td><td>・「換気系統図」は，主流路である主配管(換気系)の配置，系統構成を示す図面である。
換気設備に関係する条文として，「第10条 閉じ込めの機能」「第23条 換気設備」「第33条 閉じ込める機能の喪失に対処するための設備」「第38条 緊急時対策所」「第17条 貯蔵施設」に申請設備の申請回を踏まえ〇をつける。
・また，関連する条文として，以下について〇をつける。
➢換気系統を有する設備・機器の強度評価に係る条文「第6，28条 耐震(第2回,第4回(SAのみ))」，「第8条 外部衝撃(第2回)」，「第15,31条 材料・構造(第2回,第4回(SAのみ))」，「第30条 重大事故等対処設備(1.2Ss)(第2回)」についても〇をつける。</td></tr>
<tr><td>計測制御系統図</td><td>・「計測制御系統図」は，計装設備の系統構成(検出器，指示，記録，警報)及びインターロックがある場合には，警報の信号から機器等の動作までの一連の回路を示す図面である。
計装設備の系統に関係する条文として，「第11条 火災等による損傷の防止」(グローブボックス温度監視装置(第3回)，過加熱防止回路等(第3回))「第10条 閉じ込めの機能」(漏えい検知(第2回))「第18条 警報設備等」(第2，3回)に申請設備の申請回を踏まえ〇をつける。</td></tr>
<tr><td>搬送物フロー図</td><td>・「搬送物フロー図」は，加工のメイン工程の搬送物(MOX粉末，ﾍﾟﾚｯﾄ，燃料棒，燃料集合体)の流れを示す図面である。
成形施設，被覆施設，組立施設，核燃料物質の貯蔵施設の加工に係る設備・機器の基本設計方針に係る条文として，「第14条 安全機能を有する施設」(第2，3回)，「第17条 核燃料物質の貯蔵施設」(第2回)に〇をつける。
・また，関連する条文として，搬送物フロー図により，搬送設備の仕様表（搬送物の容量）に係わる情報として搬送設備が取り扱う製品・運搬容器がわかるため「第16条 搬送設備」，設備・機器の取り扱う搬送物（核燃料物質の形態）がわかるため「第4条 臨界防止」に〇をつける。</td></tr>
<tr><td>単線結線図</td><td>・「単線結線図」は，発電機からの電源の供給側の条文として「第24条 非常用電源設備」「第36条 電源設備」(第3，4回)「第38条 緊急時対策所」(第4回)に〇をつける。</td></tr>
<tr><td>－</td><td>上記以外で，設備・機器の共通的な条文として「第14条 安全機能を有する施設」「第30条 重大事故等対処設備」に〇をつける。</td></tr>
<tr><td>適合性説明書内で
系統図に相当する図面を
付ける条文：●</td><td colspan="2">参考1に示す適合性説明書内の系統図に相当する図面を示すことを踏まえ，該当条文に●をつける。
・「第4条 臨界」：（搬送物の搬送パターンを示した図等）(第2回)
・「第8条 外部衝撃」：(換気設備関係に対して竜巻の影響を考慮する範囲を示した図面)(第2，3回※)
・「第10条 閉じ込め」：（グローブボックス等，オープンポートボックス，フードの給排気系統の全体的な系統図）（第2回）
・「第11条，29条 火災」：（消火における火災感知から消火までの信号及び消火装置の系統を示した図面等）（第2回）
・「第12条 溢水」（溢水防護設備の概略系統及び試験概要を明示した図面）（第4回）
・「第19条 放管施設，第37条 監視」：（放射線管理施設の系統構成，電源系統を示した図面）（第3回，4(SA)回）
・「第25条，39条 通信連絡設備」(通信連絡設備の通信系統，電源系統を示した図面)(第4回)
・「第29条 火災」：（緊急時対策建屋床下に設置する消火装置における火災感知から消火までの系統概要図）（第4回）
・「第33条 閉じ込め喪失」：（外部放出抑制設備、代替グローブボックス排気設備、代替火災感知設備又は代替消火設備の系統構成を示した図面）（第2回，3回）
・「第34条 放出抑制」：（拡散抑制設備(放水設備、抑制設備)の適合性説明に当たって必要なホース等の敷設ルートを示した図面）（第4回）
・「第35条 水供給」：（水供給設備の適合性説明に当たって必要なホース等の敷設ルート、水の補給に使用する取水源の場所を示した図面）（第4回）
・「第38条 緊対」：（通信連絡に使用する設備の概要を示す図面）（第4回）</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="3">配置図</td><td rowspan="2">添付図面と
関連する条文：○</td><td>・配置図は仕様表に係る設備・機器の図面として添付する。
＜施設共通条文＞
・「第10条　閉じ込め」の施設外漏えい防止堰，漏えい検知の設置場所，工程室との関係を踏まえグローブボックス等の配置の観点で○をつける。(第2,3回)
・「第12条　溢水」の堰の設置場所を示す観点で，○をつける。(第4回)
・「第18条 警報設備等」は検出器の設置場所を示す観点で○をつける。(第2，3回)
・また，関連する条文として，以下について○をつける。
➢設備・機器(主配管を除く。)の強度評価（建屋内に設置することで担保する設備を含む。）に係る条文「第6，27条 耐震(第1回(DBのみ),第2回,第3回,第4回)」，「第8条 外部衝撃(第2～4回)」，「第11条，第29条 火災(第2回,第3回)」「第12条　溢水(第4回)」,「第30条 重大事故等対処設備(1.2Ss，外部衝撃，溢水)(第2～4回)」について○をつける。
➢設備・機器が配置図で配置されている建屋（間接支持構造物）がわかることを踏まえ「第5，26条 地盤」に○をつける。(第1回(DBのみ)，第2回，第3回，第4回)
➢設備・機器の内部発生飛散物(安全上重要な施設の配置等)，試験・検査性を踏まえ，「第14条 安全機能を有する施設」「第30条 重大事故等対処設備」に○をつける。(第2～4回)
➢火災区域，溢水防護区画と設備・機器の配置の関連性を踏まえ，「第11条，第29条 火災」「第12条　溢水」「第30条 重大事故等対処設備」に○をつける。(第2～4回)
なお，「第16条 搬送設備」は，核燃料物質を搬送する設備に対しての要求（必要な容量と電源喪失時落下防止）であるため，配置図には○をつけていない。（安全上重要な施設への搬送物の落下防止は内部発生飛散物で確認する。）</td></tr>
<tr><td>＜個別設備の条文＞
・個別設備に係る各条文（廃棄施設等）について，配置図を示す設備・機器（仕様表対象）の申請回に○をつける。

また、設備・機器の共通的な条文として「第14条 安全機能を有する施設」「第30条 重大事故等対処設備」に○をつける。</td></tr>
<tr><td>適合性説明書内で
配置図に相当する図面を
付ける条文：●</td><td>参考1に示す適合性説明書内の配置図に相当する図面を示すことを踏まえ，該当条文に●をつける。
・「第4条 臨界」（単一ユニット，複数ユニットの配置及び臨界隔離のための壁の配置を示した図面）(第2,3回)
・「第10条 閉じ込め」(グローブボックス等の配置を示した図面)(第2,3回)
・「第12条 溢水」(溢水防護対象設備の配置を示した図面等)(第2,3,4回)
・「第17条 貯蔵施設」(貯蔵エリア，一時保管エリアを示した図面)(第4回)
・「第19,37条 放管施設」(放射線管理施設の機器配置を明示した図面)(第3,4回)
・「第25,39条 通信連絡設備」(通信連絡設備の取付箇所を明示した図面)(第4回)
・「第20条 廃棄施設」(廃棄施設の選別エリア，作業エリア等を明示した図面)(第4回)
・「第22条 遮蔽」(部屋単位の機器配置図に遮蔽計算代表点等を明示した図面)(第2,3回)
・「第30条 重大事故等対処設備」(重大事故等対処設備の配置を明示した図面等)(第2,3,4回)
・「第34条 放出抑制」(抑制設備(可搬型汚濁拡散防止フェンス，放射性物質吸着剤)の配置を明示した図面)(第4回)
・「第38条 緊急時対策所」(緊急時対策所内のレイアウトを明示した図面)(第4回)</td></tr>
<tr><td rowspan="3">構造図</td><td rowspan="2">添付図面と
関連する条文：○</td><td>・構造図は，仕様表に係る設備・機器（配管，計装/放管設備，建物・構築物を除く。）の主要寸法を構造と併せて示すため添付する。
＜施設共通条文＞
・主要寸法を要求する設備・機器の申請回において○をつける。
「第4条　核燃料物質の臨界防止(第2，4回(※第3回は形状寸法に係る設備申請なし))」，「第10条閉じ込め」(放射性廃廃液の漏えい液受け皿/漏えい防止堰の高さ 第2回)，「第12条　溢水」(堰の高さ 第4回)
・また，関連する条文として，以下について○をつける。
➢設備・機器の強度評価に係る条文「第6，27条 耐震(第1回(DBのみ),第2回,第3回,第4回)」，「第8条 外部衝撃(第2,3,4回)」，「第11条，第29条 火災(第2回,第3回)」「第12条　溢水(第4回)」,「第15条，31条 材料構造」（第2回～4回），「第30条 重大事故等対処設備(1.2Ss，外部衝撃，溢水)(第2～4回)」について○をつける。
➢単一ユニットの設備・機器の容器の取扱構造，誤搬入防止機構・秤量器の設置状況を踏まえ「第4条　核燃料物質の臨界防止」に○をつける。(第2回，第3回)
➢核燃料物質の搬送に係る設備・機器に係る条文として「第16条 搬送設備」に○をつける。</td></tr>
<tr><td>＜個別設備の条文＞
・廃棄施設等の個別設備に係る条文は，構造図を示す設備・機器（仕様表対象）の申請回に○をつける。

上記以外で，設備・機器の共通的な条文として「第14条 安全機能を有する施設」「第30条 重大事故等対処設備」に○をつける。</td></tr>
<tr><td>適合性説明書内で
構造図に相当する図面を
付ける条文：●</td><td>参考1に示す適合性説明書内の構造図に相当する図面を示すことを踏まえ，該当条文に○をつける。

・「第6条，27条 耐震」：（耐震計算対象機器の構造の説明に必要な、構造、評価モデルを明示した図面及び耐震評価に用いる設備・機器の情報としてボルトの配置を示した図面）（第2回～4回）
・「第8条 外部衝撃」：（強度計算の情報として竜巻の影響を考慮する施設の概形を表した図面）（第2回，3回），（屋外の重大事故等対処設備に対する固縛装置の概形を表した図面等）（第4回）
・「第11条，29条 火災」：（評価対象の概略構造を明示した図面(火災感知設備，消火設備)）（第2，3回）
・「第12条 溢水」：（評価対象の概略構造を明示した図面）（第4回）
・「第15条，31条 材料構造」：（強度計算の情報として機器の強度計算箇所を示した構造図）（第2回～4回）
・「第16条 搬送設備」：（搬送設備の落下防止機構の概略を示した図面）（第2回，3回）
・「第30条 重大事故等対処設備」：（可搬型重大事故等対処設備の固縛・保管状態を示した図面）（第3回，4回）</td></tr>
</table>

技術基準規則各条文と関連書類との整理(MOX燃料加工施設)

【第1回申請】

	資料名	第4条 核燃料物質の臨界防止	第5条 安全機能を有する施設の地盤	第6条 地震による損傷の防止	第7条 津波による損傷の防止	第8条 外部からの衝撃による損傷の防止	第9条 加工施設への人の不法な侵入等の防止	第10条 閉じ込めの機能	第11条 火災等による損傷の防止	第12条 加工施設内における溢水による損傷の防止	第13条 安全避難通路等	第14条 安全機能を有する施設	第15条 材料及び構造	第16条 搬送設備	第17条 核燃料物質の貯蔵施設	第18条 警報設備等	第19条 放射線管理施設	第20条 廃棄施設	第21条 核燃料物質等による汚染の防止	第22条 遮蔽	第23条 換気設備	第24条 非常用電源設備	第25条 通信連絡設備	第26条 重大事故等対処施設の地盤	第27条 地震による損傷の防止	第28条 津波による損傷の防止	第29条 火災等による損傷の防止	第30条 重大事故等対処設備	第31条 材料及び構造	第32条 臨界事故の拡大を防止するための設備	第33条 閉じ込める機能の喪失に対処するための設備	第34条 工場等外への放射性物質の拡散を抑制するための設備	第35条 重大事故等への対処に必要となる水の供給設備	第36条 電源設備	第37条 監視測定設備	第38条 緊急時対策所	第39条 通信連絡を行うために必要な設備
本文	基本設計方針	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	－	－	－	－	－	○	○	－	－	－	○	○	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	工事の方法＊3	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	－	－	－	－	－	○	○	－	－	－	○	○	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	変更に係る設計及び工事に係る品質マネジメントシステム	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	－	－	－	－	－	○	○	－	－	－	○	○	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－
添付	加工施設の事業変更許可申請書との整合性に関する説明書	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	－	－	－	－	－	○	○	－	－	－	○	○	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	設計及び工事の計画に係る品質マネジメントシステムに関する説明書	－	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	－	－	－	－	－	○	○	－	－	－	○	○	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	放射線による被ばくの防止に関する説明書	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	加工施設の耐震性に関する説明書	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	○	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	加工施設の自然現象等による損傷の防止に関する説明書	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	加工施設の閉じ込めに関する説明書	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	安全機能を有する施設及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	加工施設への人の不法な侵入等の防止に関する説明書	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	火災及び爆発の防止に関する説明書	－	－	－	－	○	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	加工施設内における溢水による損傷の防止に関する説明書	－	－	－	－	○	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	安全避難通路等に関する説明書	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	構内配置図	－	○●	○●	○	○●	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	○●	－	－	－	○●	○●	○	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	平面図及び断面図	－	○	○●	－	○●	－	○●	－	○	○●	○●	－	－	－	－	－	－	○●	○●	－	－	－	○	○	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	系統図（系統図、換気系統図、計測制御系統図、搬送物フロー図、単線結線図）	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	配置図	－	○	○	－	－	－	－	○	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	構造図	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－

凡例：○：確認対象，－：今回確認対象外，●：適合性説明書内で添付図面に相当する図面を付ける条文

凡例：○：確認対象，－：今回確認対象外，●：適合性説明書内で添付図面に相当する図面を付ける条文

技術基準規則各条文と関連書類との整理(MOX燃料加工施設)

【第2回申請】

	資料名	第4条 核燃料物質の臨界防止	第5条 安全機能を有する施設の地盤	第6条 地震による損傷の防止	第7条 津波による損傷の防止	第8条 外部からの衝撃による損傷の防止	第9条 加工施設への人の不法な侵入等の防止	第10条 閉じ込めの機能	第11条 火災等による損傷の防止	第12条 加工施設内における溢水による損傷の防止	第13条 安全避難通路等	第14条 安全機能を有する施設	第15条 材料及び構造	第16条 搬送設備	第17条 核燃料物質の貯蔵施設	第18条 警報設備等	第19条 放射線管理施設	第20条 廃棄施設	第21条 核燃料物質等による汚染の防止	第22条 遮蔽	第23条 換気設備	第24条 非常用電源設備	第25条 通信連絡設備	第26条 重大事故等対処施設の地盤	第27条 地震による損傷の防止	第28条 津波による損傷の防止	第29条 火災等による損傷の防止	第30条 重大事故等対処設備	第31条 材料及び構造	第32条 臨界事故の拡大を防止するための設備	第33条 閉じ込める機能の喪失に対処するための設備	第34条 工場等外への放射性物質の拡散を抑制するための設備	第35条 重大事故等への対処に必要となる水の供給設備	第36条	第37条	第38条	第39条
本文	基本設計方針	○	○	○	－	○	－	○	○	○	－	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	－	－	○	○	－	○	○	○	○	○	－	－	－	－	－	－
	工事の方法＊3	○	○	○	－	○	－	○	○	○	－	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	－	－	－	○	－	○	○	○	－	○	－	－	－	－	－	－
	変更に係る設計及び工事に係る品質マネジメントシステム	○	○	○	－	○	－	○	○	○	－	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	－	－	○	○	－	○	○	○	○	○	－	－	－	－	－	－
添付	加工施設の事業変更許可申請書との整合性に関する説明書	○	○	○	－	○	－	○	○	○	－	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	－	－	○	○	－	○	○	○	○	○	－	－	－	－	－	－
	設計及び工事の計画に係る品質マネジメントシステムに関する説明書	○	○	○	－	○	－	○	○	○	－	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	－	－	○	○	－	○	○	○	○	○	－	－	－	－	－	－
	核燃料物質の臨界防止に関する説明書	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－
	放射線による被ばくの防止に関する説明書	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	加工施設の耐震性に関する説明書	－	○	○	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	強度に関する説明書	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－
	加工施設の自然現象等による損傷の防止に関する説明書	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－
	加工施設の閉じ込めに関する説明書	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	○	○	－	－	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	安全機能を有する施設及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－
	加工施設への人の不法な侵入等の防止に関する説明書	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	火災及び爆発の防止に関する説明書	－	－	－	－	○	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	加工施設内における溢水による損傷の防止に関する説明書	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	通信連絡設備に関する説明書	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	安全避難通路等に関する説明書	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	搬送設備に関する説明書	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	警報設備等に関する説明書	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	緊急時対策所に関する説明書	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	核燃料物質の貯蔵施設に関する説明書	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	放射性廃棄物の廃棄施設に関する説明書	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	放射線管理施設に関する説明書	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	所内電源設備に関する説明書	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	加工施設の閉じ込める機能の喪失に対処するための設備に関する説明書	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－
	工場等外への放射性物質の拡散を抑制するための設備に関する説明書	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	重大事故等への対処に必要となる水の供給設備に関する説明書	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	設備別記載事項の設定根拠に関する説明書	－	－	－	－	－	－	○	○	－	－	○	○	－	－	－	－	○	－	－	○	－	－	－	－	－	－	○	○	○	－	○	－	－	－	－	－	－
	構内配置図	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	平面図及び断面図	－	○	○	－	○	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	○●	○●	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	系統図（系統図、換気系統図、計測制御系統図、搬送物フロー図、単線結線図）	○●	－	○	－	○●	－	○●	○●	－	－	○	○	○	○	○	－	○	－	－	○	－	－	－	○	－	○●	○	○	－	○●	－	－	－	－	－	－	－
	配置図	○●	○	○	－	○	－	○●	○	○●	－	○	－	－	○	○	－	○	－	○●	○	－	－	○	○	－	○	○●	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－
	構造図	○	－	○●	－	○●	－	○	○●	－	－	○	○●	○●	○	－	－	○	－	○	○	－	－	－	○●	－	○●	○	○●	－	○	－	－	－	－	－	－	－

凡例：○：確認対象，－：今回確認対象外，●：適合性説明書内で添付図面に相当する図面を付ける条文

技術基準規則各条文と関連書類との整理(MOX燃料加工施設)

【第3回申請】

資料名		第4条	第5条	第6条	第7条	第8条	第9条	第10条	第11条	第12条	第13条	第14条	第15条	第16条	第17条	第18条	第19条	第20条	第21条	第22条	第23条	第24条	第25条	第26条	第27条	第28条	第29条	第30条	第31条	第32条	第33条	第34条	第35条	第36条	第37条	第38条	第39条
		核燃料物質の臨界防止	安全機能を有する施設の地盤	地震による損傷の防止	津波による損傷の防止	外部からの衝撃による損傷の防止	加工施設への人の不法な侵入等の防止	閉じ込めの機能	火災等による損傷の防止	加工施設内における溢水による損傷の防止	安全避難通路等	安全機能を有する施設	材料及び構造	搬送設備	核燃料物質の貯蔵施設	警報設備等	放射線管理施設	廃棄施設	核燃料物質等による汚染の防止	遮蔽	換気設備	非常用電源設備	通信連絡設備	重大事故等対処施設の地盤	地震による損傷の防止	津波による損傷の防止	火災等による損傷の防止	重大事故等対処設備	材料及び構造	臨界事故の拡大を防止するための設備	閉じ込める機能の喪失に対処するための設備	工場等外への放射性物質の拡散を抑制するための設備	重大事故等への対処に必要となる水の供給設備	電源設備	監視測定設備	緊急時対策所	通信連絡を行うために必要な設備
本文	基本設計方針	○	○	○	－	○	－	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	－	○	－	○	－	○	○	－	○	○	○	－	○	－	－	○	○	－	○
	工事の方法＊3	○	－	○	－	○	－	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	－	○	－	○	－	－	○	－	○	○	○	－	○	－	－	○	○	－	○
	変更に係る設計及び工事に係る品質マネジメントシステム	○	○	○	－	○	－	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	－	○	－	○	－	○	○	－	○	○	○	－	○	－	－	○	○	－	○
添付	加工施設の事業変更許可申請書との整合性に関する説明書	○	○	○	－	○	－	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	－	○	－	○	－	○	○	－	○	○	○	－	○	－	－	○	○	－	○
	設計及び工事の計画に係る品質マネジメントシステムに関する説明書	○	○	○	－	○	－	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	－	○	－	○	－	○	○	－	○	○	○	－	○	－	－	○	○	－	○
	核燃料物質の臨界防止に関する説明書	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	放射線による被ばくの防止に関する説明書	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	加工施設の耐震性に関する説明書	－	○	○	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	○	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－
	強度に関する説明書	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－
	加工施設の自然現象等による損傷の防止に関する説明書	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	加工施設の閉じ込めに関する説明書	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	安全機能を有する施設及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	○	－	－	－	○	－	○
	加工施設への人の不法な侵入等の防止に関する説明書	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	火災及び爆発の防止に関する説明書	－	－	－	－	○	－	－	○	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	加工施設内における溢水による損傷の防止に関する説明書	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	通信連絡設備に関する説明書	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○
	安全避難通路等に関する説明書	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	搬送設備に関する説明書	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	警報設備等に関する説明書	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	緊急時対策所に関する説明書	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	核燃料物質の貯蔵施設に関する説明書	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	放射性廃棄物の廃棄施設に関する説明書	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	放射線管理施設に関する説明書	○	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	○	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－
	所内電源設備に関する説明書	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－
	加工施設の閉じ込める機能の喪失に対処するための設備に関する説明書	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－
	工場等外への放射性物質の拡散を抑制するための設備に関する説明書	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	重大事故等への対処に必要となる水の供給設備に関する説明書	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	設備別記載事項の設定根拠に関する説明書	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	○	－	－	○	－	－	○	－	－	－	○	－	－
	構内配置図	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	平面図及び断面図	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	系統図（系統図、換気系統図、計測制御系統図、搬送物フロー図、単線結線図）	○	－	○	－	○●	－	－	○	－	○●	○	○	○	－	○	○●	－	－	－	－	○	－	－	○	－	○	○	○	－	○●	－	－	○	○●	－	●
	配置図	○●	○	○	－	○	－	○●	○	○●	－	○	－	－	－	○	○●	－	－	○●	－	○	－	○	○	－	○	○●	－	－	○	－	－	－	○●	－	－
	構造図	○	－	○●	－	○●	－	－	○●	－	－	○	○●	○●	－	－	－	－	－	○	－	○	－	－	○●	－	○●	○●	○●	－	○	－	－	－	－	－	－

凡例：○：確認対象，－：今回確認対象外，●：適合性説明書内で添付図面に相当する図面を付ける条文

技術基準規則各条文と関連書類との整理(MOX燃料加工施設)

【第4回申請】

	資料名	第4条 核燃料物質の臨界防止	第5条 安全機能を有する施設の地盤	第6条 地震による損傷の防止	第7条 津波による損傷の防止	第8条 外部からの衝撃による損傷の防止	第9条 加工施設への人の不法な侵入等の防止	第10条 閉じ込めの機能	第11条 火災等による損傷の防止	第12条 加工施設内における溢水による損傷の防止	第13条 安全避難通路等	第14条 安全機能を有する施設	第15条 材料及び構造	第16条 搬送設備	第17条 核燃料物質の貯蔵施設	第18条 警報設備等	第19条 放射線管理施設	第20条 廃棄施設	第21条 核燃料物質等による汚染の防止	第22条 遮蔽	第23条 換気設備	第24条 非常用電源設備	第25条 通信連絡設備	第26条 重大事故等対処施設の地盤	第27条 地震による損傷の防止	第28条 津波による損傷の防止	第29条 火災等による損傷の防止	第30条 重大事故等対処設備	第31条 材料及び構造	第32条 臨界事故の拡大を防止するための設備	第33条 閉じ込める機能の喪失に対処するための設備	第34条 工場等外への放射性物質の拡散を抑制するための設備	第35条 重大事故等への対処に必要となる水の供給設備	第36条 電源設備	第37条 監視測定設備	第38条 緊急時対策所	第39条 通信連絡を行うために必要な設備
本文	基本設計方針	○	○	○	－	○	－	○	○	○	－	○	○	－	○	－	○	○	－	－	－	○	○	○	○	○	○	○	○	－	－	○	○	○	○	○	○
	工事の方法＊3	○	○	○	－	○	－	○	○	○	－	○	○	－	○	－	○	○	－	－	－	○	○	○	○	－	○	○	○	－	－	○	○	○	○	○	○
	変更に係る設計及び工事に係る品質マネジメントシステム	○	○	○	－	○	－	○	○	○	－	○	○	－	○	－	○	○	－	－	－	○	○	○	○	○	○	○	○	－	－	○	○	○	○	○	○
添付	加工施設の事業変更許可申請書との整合性に関する説明書	○	○	○	－	○	－	○	○	○	－	○	○	－	○	－	○	○	－	－	－	○	○	○	○	○	○	○	○	－	－	○	○	○	○	○	○
	設計及び工事の計画に係る品質マネジメントシステムに関する説明書	○	○	○	－	○	－	○	○	○	－	○	○	－	○	－	○	○	－	－	－	○	○	○	○	○	○	○	○	－	－	○	○	○	○	○	○
	核燃料物質の臨界防止に関する説明書	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	放射線による被ばくの防止に関する説明書	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	加工施設の耐震性に関する説明書	－	○	○	－	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	○	－	○	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	強度に関する説明書	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－
	加工施設の自然現象等による損傷の防止に関する説明書	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	加工施設の閉じ込めに関する説明書	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	安全機能を有する施設及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	○	－	－	○	－	○	○	－	－	－	○	○	－	－	－	○	○	－	－	－	○	○	○	○	○	○
	加工施設への人の不法な侵入等の防止に関する説明書	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	火災及び爆発の防止に関する説明書	－	－	－	－	○	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	加工施設内における溢水による損傷の防止に関する説明書	－	－	－	－	○	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	通信連絡設備に関する説明書	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	○	○
	安全避難通路等に関する説明書	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	搬送設備に関する説明書	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	警報設備等に関する説明書	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	緊急時対策所に関する説明書	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－
	核燃料物質の貯蔵施設に関する説明書	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	放射性廃棄物の廃棄施設に関する説明書	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	放射線管理施設に関する説明書	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－
	所内電源設備に関する説明書	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－
	加工施設の閉じ込める機能の喪失に対処するための設備に関する説明書	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	工場等外への放射性物質の拡散を抑制するための設備に関する説明書	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	○	－	－	－	－	－
	重大事故等への対処に必要となる水の供給設備に関する説明書	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－
	設備別記載事項の設定根拠に関する説明書	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○	－	－	－	○	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	○	○	－	－	○	○	○	○	○	○
	構内配置図	－	－	－	－	－	－	－	－	○●	－	○	－	－	－	－	－	○	－	－	－	－	－	○●	○	○	－	○	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	平面図及び断面図	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○●	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	○●	○●	－	－	○	－	－	－	－	－	－	－	○	－
	系統図（系統図、換気系統図、計測制御系統図、搬送物フロー図、単線結線図）	－	－	○	－	－	－	－	－	○●	○●	○	○	－	－	－	○●	○	－	－	－	○	●	－	○	－	○●	○	○	－	－	○●	○●	○	○●	○●	●
	配置図	－	○	○	－	○	－	－	○	○●	○	○	－	－	○●	－	○●	○●	－	－	－	○	●	○	○	－	○	○●	－	－	－	○●	○	○	○●	○●	●
	構造図	○	－	○●	－	○●	－	－	－	○●	－	○	○●	－	○	－	－	○	－	－	－	○	－	○●	○●	－	－	○●	○●	－	－	○	○	○	－	○	－

凡例：○：確認対象，－：今回確認対象外，●：適合性説明書内で添付図面に相当する図面を付ける条文

参考1　添付書類（適合説明書）内において示す図面

条文		適合説明書	適合説明書で示す図面の概要	種類	図面の説明回次	備考
第4条	臨界	核燃料物質の臨界防止に関する説明書	建屋平面図上に単一ユニット・複数ユニットの配置、臨界隔離の壁（核的隔離条件:コンクリ30.5cm以上）の場所を明示した配置図	配置図	第2回 第3回	第4回は，混合酸化物貯蔵容器と粉末缶が対象であるが単一ユニットではなく、単一ユニットの核的制限値(体数)及び複数ユニット評価の条件(容器形状)として使用するため配置図・系統図は関係がない。
			誤搬入防止機構(誤投入防止機構)の制御ロジックに関する概略図	系統図	第2回	
			核燃料物質の搬送パターンを示した概略系統図	系統図	第2回	
第5条 第27条	地盤	加工施設の耐震性に関する説明書	建屋下の地質の分布を明示した図面、建屋下の地質の深度方向の分布を明示した図面 建屋の地盤モデル作成のために使用したボーリング孔を明示した図面	構内配置図	第1,4回	第4回は第27条のみ
第6条 第28条	耐震	加工施設の耐震性に関する説明書	敷地における建屋の設置位置を示す図	構内配置図	第1回 第4回	第4回は第28条のみ
			耐震計算の情報として建屋の構造概要を示すための概略平面図及び断面図	平面図及び断面図	第1回 第4回	第4回は第28条のみ
			耐震計算の情報として耐震壁の断面リスト、柱の断面リスト等	平面図及び断面図	第1回 第4回	第4回は第28条のみ
			耐震計算対象機器の構造の説明に必要な、構造、評価モデルを明示した図面 耐震評価に用いる設備・機器の情報としてボルトの配置を示した図面	構造図	第2回～ 第4回	
第7条	津波	加工施設の自然現象等による損傷の防止に関する説明書	ー	ー	ー	ー
第8条	外部衝撃（竜巻）	加工施設の自然現象等による損傷の防止に関する説明書	竜巻防護の観点から想定すべき飛来物を選定するために行った現地調査の範囲を示した図面	構内配置図	第1回～ 第4回	重大事故等対処施設は第30条に○をつける。 (外部衝撃は以降同じ。)
			敷地内における建屋の位置を示した図面	構内配置図	第1回 第4回(SA)	第4回は重大事故等対処施設のみ
			強度計算の情報として建屋の情報として平面図、断面図の概要を示した図面 フード及び風除室の位置と概形を表した図面	平面図及び断面図	第1回 第4回(SA)	第4回は重大事故等対処施設のみ
			換気設備関係に対して竜巻の影響を考慮する範囲を表した図面	系統図	第2, 3回	
			強度計算の情報として竜巻の影響を考慮する施設の概形を表した図面	構造図	第2, 3回	
			屋外の重大事故等対処設備に対する固縛装置の概形を表した図面	構造図	第4回	
第8条	外部衝撃（火山）	加工施設の自然現象等による損傷の防止に関する説明書	敷地内における建屋の位置を示した図面	構内配置図	第1回 第4回(SA)	第4回は重大事故等対処施設のみ
			強度計算の情報として建屋の情報として平面図、断面図	平面図及び断面図	第1回 第4回(SA)	第4回は重大事故等対処施設のみ
			強度計算の情報として屋外の設備の構造の概形を表した図面	構造図	第4回(SA)	第4回は重大事故等対処施設のみ
第8条	外部衝撃（外部火災）	加工施設の自然現象等による損傷の防止に関する説明書	評価対象施設と防火帯の位置関係を示した図面 敷地内における危険物貯蔵施設等の配置を示した図面 評価対象施設と爆発源として考慮する近傍の危険物貯蔵施設との位置関係を示した図面	構内配置図	第1回 第4回(SA)	第4回は重大事故等対処施設のみ
第8条	外部衝撃（航空機）	加工施設の自然現象等による損傷の防止に関する説明書	強度計算の情報として建屋の防護スラブ、防護壁の解析部位を示した図	平面図及び断面図	第1回	
第8条	外部衝撃（その他）	加工施設の自然現象等による損傷の防止に関する説明書	ー	ー	ー	ー
第9条	不法侵入	不法侵入等の防止に関する説明書	ー	ー	ー	ー
第10条	閉じ込め	加工施設の閉じ込めに関する説明書	工程室の範囲を明示した図面	平面図及び断面図	第1回	
			グローブボックス等の設置場所を明示した図面	配置図	第2,3回	
			グローブボックス等，オープンポートボックス，フードの給排気系統の全体的な系統図	系統図	第2回	
第11条 第29条	火災	火災及び爆発の防止に関する説明書	油内包機器に対する油漏えい時の拡大防止対策図	構造図	第3回	
			消火における火災感知から消火までの消火装置の系統概要図	系統図	第2回	
			消火における火災感知から消火までの信号の流れを示した図	系統図	第2回	
			火災防護上の系統分離対策として使用する消火設備における単一故障時にも機能を喪失しない設計であることを示した消火装置の系統構成図	系統図	第2回	
		加工施設の耐震性に関する説明書	評価対象の概略構造を明示した図面(火災感知設備)	構造図	第3回	
			評価対象の概略構造を明示した図面(消火設備)	構造図	第2回	
			ガス消火設備配管に対する概略系統を示した図面	系統図	第2回	
第12条	溢水	加工施設内における溢水による損傷の防止に関する説明書	溢水防護対象設備の配置を明示した図面	配置図	第2,3,4回	重大事故等対処施設は第30条○をつける。
			屋外タンクの配置を明示した図面	構内配置図	第4回	
			屋外の溢水評価の影響評価範囲を明示した図面	配置図	第4回	
			溢水防護設備の概略系統を明示した図面	系統図	第4回	
			溢水防護設備の配置を明示した図面	配置図	第4回	
			溢水防護設備の構造を明示した図面	構造図	第4回	
			溢水防護設備の試験概要を明示した図面	系統図	第4回	
			強度評価対象設備の配置を明示した図面	配置図	第4回	
			評価対象の概略構造を明示した図面	構造図	第4回	
		加工施設の耐震性に関する説明書	耐震評価対象設備の配置を明示した図面	配置図	第4回	
			評価対象の概略構造を明示した図面	構造図	第4回	
第13条	安全避難通路	安全避難通路等に関する説明書	建屋の安全避難通路を明示した図面	平面図及び断面図	第1,4回	
			照明設備の配置を明示した図面	平面図及び断面図	第3,4回	
			照明設備の電源系統を明示した図面	系統図	第3,4回	
第14条	安有設備	安全機能を有する施設及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書	建屋平面図上に安全上重要な施設の範囲を明示した図面	平面図及び断面図	第1回	設備・機器の安重の配置は添付図面の系統図、配置図を引用する。
第15条	材料構造	強度に関する説明書	強度計算の情報として機器の強度計算箇所を示した構造図	構造図	第2回～ 第4回	
第16条	搬送設備	搬送設備に関する説明書	搬送設備の落下防止機構の概略を示した図面	構造図	第2,3回	
第17条	貯蔵施設	核燃料物質の貯蔵施設に関する説明書	貯蔵エリア、一時保管エリアを明示した配置図	配置図	第4回	

参考1　添付書類（適合説明書）内において示す図面

条文		適合説明書	適合説明書で示す図面の概要	種類	図面の説明回次	備考
第18条	警報設備等	警報設備等に関する説明書	―	―	―	各設備・機器に添付する系統図、配置図を引用して詳細を説明する。
第19条	放管施設	放射線管理施設に関する説明書	放射線管理施設の系統構成を示した図面 放射線管理施設の電源系統を示した図面	系統図	第3,4回	
			放射線管理施設の機器配置を示した図面	配置図	第3,4回	
第20条	廃棄施設	放射性廃棄物の廃棄施設に関する説明書	選別エリア、作業エリア、保管廃棄エリアおよび廃油保管エリアの配置を明示した配置図	配置図	第4回	
第21条	汚染防止	加工施設の閉じ込めに関する説明書	樹脂系塗料の塗装範囲を明示した図面	平面図及び断面図	第1回 第2回	
第22条	遮蔽	放射線による被ばくの防止に関する説明書	部屋単位の機器配置図に遮蔽計算代表点(P点)，線量率計算箇所(A点)を明示した図面(原料MOX粉末缶一時保管設備，分析設備, 小規模試験設備に対してそれぞれ作成)	配置図	第2,3回	
			建屋平面図上に主要な設備及び機器を示すとともに遮蔽設計において線源となるMOXを取り扱う機器を明示した図面 建屋平面図上に各部屋の遮蔽設計の基準となる線量率を明示した図面 建屋平面図上に公衆の線量評価において考慮する遮蔽設備の範囲を明示した図面 建屋平面図上に遮蔽設計の基準となる線量率，遮蔽計算代表点(P点)，線量率計算箇所(A点)を明示した図面(建屋、洞道)	平面図及び断面図	第1回 第2回	
			構内配置図上に公衆の線量評価における評価点を明示した図面	構内配置図	第1回	
第23条	換気設備	加工施設の閉じ込めに関する説明書	―			
第24条	非常用電源	所内電源設備に関する説明書	―			
第25条	通信連絡	通信連絡設備に関する説明書	・通信連絡設備の取付箇所を明示した図面	配置図	第４回	
			・通信連絡設備の電源系統を示した図面 ・通信連絡設備の系統構成を示した図面	系統図	第４回	
第26条	地盤(SA)	第５、第6条に合わせて示している。				
第27条	耐震(SA)					
第28条	津波(SA)	加工施設の自然現象等による損傷の防止に関する説明書	―			
第29条	火災(SA)	11条に加え以下を追加				
		火災及び爆発の防止に関する説明書	緊急時対策建屋床下に設置する消火装置における火災感知から消火までの系統概要図	系統図	第４回	
第30条	重大事故等対処設備	安全機能を有する施設及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書	重大事故等対処設備の配置を明示した図面	配置図	第2,3,４回	
			敷地内における屋外に設置する重大事故等対処設備の位置を示した図面 敷地内における屋外に設置する重大事故等対処設備と防火帯の位置関係を示した図面	配置図	第3,４回	
			可搬型重大事故等対処設備の燃料加工建屋内（屋外）の保管場所及び保管場所から設置場所，接続先まで運搬するための経路並びに他の設備の被害状況を把握するための経路を示した図面	配置図	第3,４回	
			可搬型重大事故等対処設備の固縛・保管状態を示した図面（可搬型重大事故等対処設備の地震に対する考慮）	構造図	第3,４回	
第31条	材料構造(SA)	15条と同じ。				
第32条	臨界事故	―	―			
第33条	閉じ込め喪失	加工施設の閉じ込めに関する説明書	外部放出抑制設備、代替グローブボックス排気設備、代替火災感知設備又は代替消火設備の系統構成を示した図面	系統図	第2, 3回	
第34条	放出抑制	工場等外への放射性物質の拡散を抑制するための設備に関する説明書	拡散抑制設備(放水設備、抑制設備)の適合性説明に当たって必要なホース等の敷設ルートを示した図面	系統図	第4回	
			抑制設備(可搬型汚濁水拡散防止フェンス、放射性物質吸着材)を設置する場所の図面	配置図	第4回	
第35条	水供給	重大事故等への対処に必要となる水の供給設備に関する説明書	水供給設備の適合性説明に当たって必要なホース等の敷設ルート、水の補給に使用する取水源の場所を示した図面	系統図	第4回	
第36条	電源	所内電源設備に関する説明書	―			
第37条	監視	放射線管理施設に関する説明書	放射線管理施設の系統構成を示した図面	系統図	第3, 4回	
			放射線管理施設の機器配置を示した図面	配置図	第3, 4回	
第38条	緊対	緊急時対策所に関する説明書	緊急時対策所内の要員配置のレイアウトを示す図面	配置図	第4回	
			通信連絡に使用する設備の概要を示す図面	系統図	第4回	
第39条	通信連絡(SA)	通信連絡設備に関する説明書	・通信連絡設備の取付箇所を明示した図面	配置図	第４回	第3回はGB温度監視装置、GB負圧・温度監視設備に係る伝送路の申請のため配置図に第3回を入れていない。
			・通信連絡設備の電源系統を示した図面 ・通信連絡設備の系統構成を示した図面 ・情報把握設備の電源系統を示した図面 ・情報把握設備の系統構成を示した図面	系統図	第3,4回	

第1回設工認申請書の本文構成（再処理施設）

: 次回以降申請の項目
赤字：重大事故等対処設備

- 鑑
- 別紙
  - 目次
  - 1.設計及び工事の計画の変更の認可申請書補正項目を記載した書類
  - 2.補正を必要とする理由を記載した書類
  - 3.設計及び工事の計画の変更の認可申請書補正内容及び補正を行う書類
- 別紙1
  - 補正を行う書類
  - 一　名称及び住所並びに代表者の氏名
  - 二　工事を行う事業所の名称及び所在地
  - 三　変更に係る再処理施設の区分並びに設計及び工事の方法
  - 四　変更に係る工事工程表
  - 五　変更に係る設計及び工事に係る品質マネジメントシステム
  - 六　変更の理由
    - 第1表　分割の申請計画
- 別添Ⅰ　基本設計方針及び工事の方法
  - 目次
  - Ⅰ-1　基本設計方針
    - 第1章　共通項目
    - 1. 核燃料物質の臨界防止　[次回以降申請]
      - 1.1　核燃料物質の臨界防止に関する設計　[次回以降申請]
      - 1.2　臨界事故の拡大防止に関する設計　[次回以降申請]
    - 2. 地盤
      - 2.1 安全機能を有する施設の地盤
      - 2.2 重大事故等対処施設の地盤 [次回以降申請]
    - 3. 自然現象等
      - 3.1 地震による損傷の防止
      - 3.2 津波による損傷の防止
      - 3.3 外部からの衝撃による損傷の防止
    - 4. 閉じ込めの機能
      - 4.1　閉じ込め
      - 4.2　放射性物質による汚染の防止　[次回以降申請]
      - 4.3　冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するための設備　[次回以降申請]
      - 4.4　放射性物質の漏えいに対処するための設備　[次回以降申請]
    - 5. 火災等による損傷の防止
      - 5.1　火災等による損傷の防止に対する基本設計方針
      - 5.2　火災及び爆発の発生防止
      - 5.3　火災の感知，消火
      - 5.4　火災及び爆発の影響軽減
      - 5.5　放射線分解により発生する水素による爆発に対処するための設備　[次回以降申請]
      - 5.6　有機溶媒等による火災又は爆発に対処するための設備　[次回以降申請]
    - 6. 再処理施設内における溢水による損傷の防止
    - 7. 再処理施設内における化学薬品の漏えいによる損傷の防止
    - 8. 遮蔽　[次回以降申請]
    - 9. 設備に対する要求
      - 9.1 安全機能を有する施設
      - 9.2 重大事故等対処設備　[次回以降申請]
      - 9.3 材料及び構造
      - 9.4 搬送設備　[次回以降申請]
    - 10. その他
      - 10.1 廃棄施設　[次回以降申請]
      - 10.2 再処理施設への人の不法な侵入等の防止
      - 10.3 安全避難通路等　[次回以降申請]
    - 第2章　個別項目
    - 1.　使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設　[次回以降申請]
      - 1.1　使用済燃料の受入れ施設　[次回以降申請]
        - 1.1.1　使用済燃料受入れ設備　[次回以降申請]
      - 1.2　使用済燃料の貯蔵施設　[次回以降申請]

個別項目は，許可との整合を踏まえ，許可本文の「四、ハ．使用済燃料の受入施設及び貯蔵施設の構造及び設備～リ．その他再処理設備の附属施設の構造及び設備」の設備項目に基づく目次構成としている。

	1.2.1　使用済燃料貯蔵設備　[次回以降申請]
	1.2.1.1　燃料移送設備　[次回以降申請]
	1.2.1.2　燃料貯蔵設備　[次回以降申請]
	1.2.1.3　燃料送出し設備　[次回以降申請]
	1.2.1.4　プール水浄化・冷却設備　[次回以降申請]
	1.2.1.5　補給水設備　[次回以降申請]
	1.2.1.6　代替注水設備　[次回以降申請]
	1.2.1.7　スプレイ設備　[次回以降申請]
	1.2.1.8　漏えい抑制設備　[次回以降申請]
	1.2.1.9　臨界防止設備　[次回以降申請]
	1.2.1.10　監視設備　[次回以降申請]
	2.　再処理設備本体　[次回以降申請]
	2.1　せん断処理施設　[次回以降申請]
	2.2　溶解施設　[次回以降申請]
	2.2.1　溶解設備　[次回以降申請]
	2.2.1.1　代替可溶性中性子吸収材緊急供給系　[次回以降申請]
	2.2.1.2　重大事故時可溶性中性子吸収材供給系　[次回以降申請]
	2.2.2　清澄・計量設備　[次回以降申請]
	2.3　分離施設　[次回以降申請]
	2.4　精製施設　[次回以降申請]
	2.4.1　ウラン精製設備　[次回以降申請]
	2.4.2　プルトニウム精製設備　[次回以降申請]
	2.4.2.1　重大事故時プルトニウム濃縮缶加熱停止系　[次回以降申請]
	2.4.3　精製建屋一時貯留処理設備　[次回以降申請]
	2.4.3.1　重大事故時可溶性中性子吸収材供給系　[次回以降申請]
	2.5　脱硝施設　[次回以降申請]
	2.6　酸及び溶媒の回収施設　[次回以降申請]
	3.　製品貯蔵施設　[次回以降申請]
	4.　計測制御系統施設　[次回以降申請]
	4.1　計測制御設備　[次回以降申請]
	4.2　安全保護回路　[次回以降申請]
	4.3　制御室　[次回以降申請]
	5.　放射性廃棄物の廃棄施設　[次回以降申請]
	5.1　気体廃棄物の廃棄施設　[次回以降申請]
	5.1.1　せん断処理・溶解廃ガス処理設備　[次回以降申請]
	5.1.2　塔槽類廃ガス処理設備　[次回以降申請]
	5.1.3　高レベル廃液ガラス固化廃ガス処理設備　[次回以降申請]
	5.1.4　換気設備　[次回以降申請]
	5.1.5　主排気筒　[次回以降申請]
	5.1.6　代替換気設備　[次回以降申請]
	5.1.7　廃ガス貯留設備　[次回以降申請]
	5.2　液体廃棄物の廃棄施設　[次回以降申請]
	5.3　固体廃棄物の廃棄施設　[次回以降申請]
	6.　放射線管理施設　[次回以降申請]
	6.1　放射線監視設備　[次回以降申請]
	6.2　代替モニタリング設備　[次回以降申請]
	6.3　試料分析関係設備　[次回以降申請]
	6.4　代替試料分析関係設備　[次回以降申請]
	6.5　環境管理設備　[次回以降申請]
	6.6　代替放射能観測設備　[次回以降申請]
	6.7　代替気象観測設備　[次回以降申請]
	6.8　環境モニタリング用代替電源設備　[次回以降申請]
	6.9　個人管理用設備　[次回以降申請]
	6.10　出入管理関係設備　[次回以降申請]
	7.　その他再処理設備の附属施設
	7.1　動力装置及び非常用動力装置 [次回以降申請]
	7.1.1　電気設備　[次回以降申請]
	7.1.1.1　受電開閉設備　[次回以降申請]
	7.1.1.2　変圧器　[次回以降申請]
	7.1.1.3　所内高圧系統　[次回以降申請]

7.1.1.4　所内低圧系統　[次回以降申請]
7.1.1.5　ディーゼル発電機　[次回以降申請]
7.1.1.6　直流電源設備　[次回以降申請]
7.1.1.7　計測制御用交流電源設備　[次回以降申請]
7.1.1.8　照明設備　[次回以降申請]
7.1.1.9　代替電源設備　[次回以降申請]
7.1.1.10　代替所内電気設備　[次回以降申請]
7.1.1.11　補機駆動用燃料補給設備　[次回以降申請]
7.1.2　圧縮空気設備　[次回以降申請]
7.1.2.1　一般圧縮空気系　[次回以降申請]
7.1.2.2　安全圧縮空気系　[次回以降申請]
7.1.2.3　代替安全圧縮空気系　[次回以降申請]
7.1.2.4　臨界事故時水素掃気系　[次回以降申請]
7.2　給水施設及び蒸気供給施設
7.2.1　給水処理設備　[次回以降申請]
7.2.2　冷却水設備
7.2.2.1 一般冷却水系 [次回以降申請]
7.2.2.2 安全冷却水系
7.2.2.3　代替安全冷却水系　[次回以降申請]
7.2.3　蒸気供給設備　[次回以降申請]
7.3　その他の主要な事項
7.3.1　分析設備　[次回以降申請]
7.3.2　化学薬品貯蔵供給設備　[次回以降申請]
7.3.3　火災防護設備
7.3.4　竜巻防護対策設備
7.3.5　溢水防護設備
7.3.6　化学薬品防護設備
7.3.7　放出抑制設備　[次回以降申請]
7.3.8　水供給設備　[次回以降申請]
7.3.9　緊急時対策所　[次回以降申請]
7.3.10　通信連絡設備　[次回以降申請]
7.3.10.1　通信連絡設備　[次回以降申請]
7.3.10.2　代替通信連絡設備　[次回以降申請]
第1-7-2-2表　冷却水設備の主要設備リスト
付表１　略語の定義
第1-7-3-4表　竜巻防護対策設備の主要設備リスト
Ⅰ-2　工事の方法

主要設備リストは，今回申請する仕様表対象に対して作成する。
兼用設備リストは，今回申請する仕様表対象のうち基本設計方針設備と兼用する設備がある場合に作成する。（再処理は今回申請で対象なし）

別添Ⅱ　各施設の設計条件及び仕様並びに準拠規格及び基準
目次
イ．使用済燃料の受入れ及び貯蔵施設　[次回以降申請]
ロ．再処理設備本体　[次回以降申請]
ハ．製品貯蔵施設　[次回以降申請]
ニ．計測制御系統施設　[次回以降申請]
ホ．放射性廃棄物の廃棄施設　[次回以降申請]
ヘ．放射線管理施設　[次回以降申請]
ト．その他再処理設備の附属施設
1.　設計条件及び仕様
1.1　動力装置及び非常用動力装置　[次回以降申請]
1.2　給水施設及び蒸気供給施設
1.2.1　冷却水設備
1.2.1.1 安全冷却水系
(1)　熱交換器
[仕様表(安全冷却水Ｂ冷却塔)]
(2)　主配管
[仕様表(安全冷却水系)]
1.2.1.2　代替安全冷却水系　[次回以降申請]
1.2.2　蒸気供給設備　[次回以降申請]
1.3　その他の主要な事項
1.3.1　分析設備　[次回以降申請]

施設区分・設備区分（系統）・機種ごとに各装置の仕様表を添付する。
仕様表に記載する機種は，共通06「本文（基本設計方針、仕様表等），添付書類（計算書、説明書），添付図面で記載すべき事項」の「添付－６　仕様表展開表」の大分類と中分類（中分類がある場合）を記載する。

	1.3.2　火災防護設備　［次回以降申請］
	1.3.3　竜巻防護対策設備
	(1)　建物・構築物
	a.　飛来物防護設備
	［仕様表(飛来物防護ネット（再処理本体用　安全冷却水系冷却塔B）)］
	1.3.4　溢水防護設備　［次回以降申請］
	1.3.5　放出抑制設備　［次回以降申請］
	1.3.6　水供給設備　［次回以降申請］
	1.3.7　緊急時対策所　［次回以降申請］
	2.　準拠規格及び基準
	2.1　冷却水設備の準拠規格及び基準
	2.2　火災防護設備の準拠規格及び基準
	2.3　竜巻防護対策設備の準拠規格及び基準
別添III　工事工程表	
別添IV　変更に係る設計及び工事に係る品質マネジメントシステム	

第1回設工認申請書の添付書類構成（再処理施設）

- 添付書類
  - 目次
  - (1)　再処理施設の事業変更許可申請書との整合性に関する説明書
    - 目次
    - (1)-1　再処理施設の事業変更許可申請書（本文四号）との整合性に関する説明書
    - (1)-2　再処理施設の事業変更許可申請書（本文九号）との整合性に関する説明書
  - (2)　設計及び工事に係る品質マネジメントシステムに関する説明書
    - 目次
    - (2)-1　設計及び工事に係る品質マネジメントシステムに関する説明書
    - (2)-2　本設工認に係る設計の実績，工事及び検査の計画
  - (3)　再処理施設の技術基準への適合性に関する説明書
    - 目次
    - 設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
    - Ⅰ　核燃料物質の臨界防止に関する説明書　[次回以降申請]
      - 目次
      - Ⅰ-1　安全機能を有する施設の臨界防止に関する説明書　[次回以降申請]
        - Ⅰ-1-1　臨界安全設計の基本方針　[次回以降申請]
        - Ⅰ-1-2　臨界防止に関する計算書　[次回以降申請]
      - Ⅰ-2　臨界事故の拡大を防止するための設備に関する説明書　[次回以降申請]
    - Ⅱ　放射線による被ばくの防止に関する説明書　[次回以降申請]
      - 目次
      - Ⅱ-1　放射線による被ばくの防止に関する基本方針　[次回以降申請]
        - Ⅱ-1-1　遮蔽設計に関する基本方針　[次回以降申請]
      - Ⅱ-2　放射線による被ばくの防止に関する計算書　[次回以降申請]
        - 目次
        - Ⅱ-2-1　平常時における直接線及びスカイシャインによる線量の評価　[次回以降申請]
          - Ⅱ-2-1-1　使用済燃料の受入れ及び貯蔵に必要な施設の平常時における直線及びスカイシャイン線による線量の評価　[次回以降申請]
          - Ⅱ-2-1-2　再処理設備本体等の平常時における直接線及びスカイシャイン線による線量の評価　[次回以降申請]
          - Ⅱ-2-1-3　再処理施設からの平常時における直接線及びスカイシャイン線による線量の評価まとめ　[次回以降申請]
        - Ⅱ-2-2　建屋内の放射線遮蔽に関する計算書　[次回以降申請]
          - Ⅱ-2-2-1　使用済燃料の受入れ及び貯蔵に必要な施設の建屋内の放射線遮蔽に関する計算書　[次回以降申請]
          - Ⅱ-2-2-2　再処理設備本体等の建屋内の放射線遮蔽に関する計算書　[次回以降申請]
        - Ⅱ-2-3　遮蔽に関する計算書　[次回以降申請]
          - Ⅱ-2-3-1　使用済燃料の受入れ及び貯蔵に必要な施設の遮蔽に関する計算書　[次回以降申請]
          - Ⅱ-2-3-2　再処理設備本体等の機器遮蔽に関する計算書　[次回以降申請]
      - Ⅱ-3　計算機プログラム（解析コード）の概要　[次回以降申請]
    - Ⅲ　火災及び爆発の防止に関する説明書
      - 目次
      - Ⅲ-1　火災等による損傷の防止に関する説明書
        - Ⅲ-1-1　火災等による損傷の防止に関する説明書
        - Ⅲ-1-2　火災防護設備の耐震設計
      - Ⅲ-2　放射線分解により発生する水素による爆発に対処するための設備に関する説明書　[次回以降申請]
      - Ⅲ-3　有機溶媒等による火災又は爆発に対処するための設備に関する説明書　[次回以降申請]
      - Ⅲ-4　計算機プログラム（解析コード）の概要　[次回以降申請]
    - Ⅳ　耐震性に関する説明書
      - 目次
      - Ⅳ-1　耐震性に関する基本方針
        - 目次
        - Ⅳ-1-1　耐震設計の基本方針
          - Ⅳ-1-1-1　基準地震動Ss及び弾性設計用地震動Sdの概要
          - Ⅳ-1-1-2　地盤の支持性能に係る基本方針
          - Ⅳ-1-1-3　重要度分類及び重大事故等対処施設の設備分類の基本方針
          - Ⅳ-1-1-4　波及的影響に係る基本方針
          - Ⅳ-1-1-5　地震応答解析の基本方針
            - Ⅳ-1-1-5 別紙　地震観測網について
          - Ⅳ-1-1-6　設計用床応答曲線の作成方針
            - Ⅳ-1-1-6 別紙1　安全機能を有する施設の設計用床応答曲線
              - Ⅳ-1-1-6 別紙1-1　安全冷却水B冷却塔の設計用床応答曲線
              - Ⅳ-1-1-6 別紙1-2　飛来物防護ネット(再処理設備本体用 安全冷却水系冷却塔B)の最大応答加速度
          - Ⅳ-1-1-7　水平2方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する影響評価方針
          - Ⅳ-1-1-8　機能維持の基本方針
          - Ⅳ-1-1-9　構造計画，材料選択上の留意点
          - Ⅳ-1-1-10　機器の耐震支持方針
          - Ⅳ-1-1-11　配管系の耐震支持方針
            - Ⅳ-1-1-11-1　配管の耐震支持方針
              - Ⅳ-1-1-11-1 別紙1　安全機能を有する施設の直管部標準支持間隔
                - Ⅳ-1-1-11-1 別紙1-1　安全冷却水Ｂ冷却塔の直管部標準支持間隔
              - Ⅳ-1-1-11-1 別紙2　重大事故等対処施設の直管部標準支持間隔　[次回以降申請]
            - Ⅳ-1-1-11-2　ダクトの耐震支持方針　[次回以降申請]
          - Ⅳ-1-1-12　電気計測制御装置等の耐震支持方針
          - Ⅳ-1-1-13　地震時の臨界安全性検討方針　[次回以降申請]
        - Ⅳ-1-2　耐震計算に関する基本方針
          - Ⅳ-1-2-1　建物・構築物

：次回以降申請の項目

再処理施設においては，施設の特徴として，有機溶媒等の化学薬品の取扱いによる火災爆発の防止，放射性分解により生じる水素の爆発（滞留）防止を考慮した再処理特有の設計対応が必要であり，臨界防止，耐震性等に並ぶ主要な説明内容であることから，既設工認の添付書類構成を維持し「Ⅲ　火災及び爆発の防止に関する説明書」を加えた構成としている。

第1回設工認申請書の添付書類構成（再処理施設）

- 添付書類
  - IV-1-2-1-1　建物・構築物の耐震計算に関する基本方針
  - IV-1-2-2　機器・配管系
    - IV-1-2-2-1　機器の耐震計算に関する基本方針
    - IV-1-2-2-2　配管の耐震計算に関する基本方針　［次回以降申請］
  - IV-1-3　耐震性に関する計算書作成の基本方針
    - IV-1-3-1　建物・構築物
      - IV-1-3-1-1　建物・構築物（屋外重要土木構造物以外）の地震応答計算書作成の基本方針
      - IV-1-3-1-2　建物・構築物（屋外重要土木構造物以外）の耐震計算書作成の基本方針
      - IV-1-3-1-3　屋外重要土木構造物の地震応答計算書作成の基本方針　［次回以降申請］
      - IV-1-3-1-4　屋外重要土木構造物の耐震計算書作成の基本方針　［次回以降申請］
    - IV-1-3-2　機器・配管系
      - IV-1-3-2-1　定式化された計算式を用いて評価を行う機器の耐震計算書作成の基本方針　［次回以降申請］
      - IV-1-3-2-2　有限要素モデル等を用いて評価を行う機器の耐震計算書作成の基本方針
      - IV-1-3-2-3　多質点系はりモデルを用いて評価を行う配管の耐震計算書作成の基本方針　［次回以降申請］
  - IV-2　耐震性に関する計算書
    - 目次
    - IV-2-1　耐震重要施設等の耐震性に関する計算書
      - IV-2-1-1　建物・構築物
        - IV-2-1-1-1　建物・構築物（屋外重要土木構造物以外）の耐震性に関する計算書
          - IV-2-1-1-1-1　安全冷却水B冷却塔基礎の耐震性に関する計算書
            - IV-2-1-1-1-1-1　安全冷却水Ｂ冷却塔基礎の地震応答計算書
            - IV-2-1-1-1-1-2　安全冷却水Ｂ冷却塔基礎の耐震計算書
          - IV-2-1-1-1-2　各建屋の耐震性に関する計算書　［次回以降申請］
        - IV-2-1-1-2　屋外重要土木構造物の耐震性に関する計算書　［次回以降申請］
          - IV-2-1-1-2-1　屋外重要土木構造物の耐震性に関する計算書　［次回以降申請］
      - IV-2-1-2　機器・配管系
        - IV-2-1-2-1　定式化された計算式を用いて評価を行う機器の耐震性に関する計算書　［次回以降申請］
        - IV-2-1-2-1-1　各機器の耐震計算書　［次回以降申請］
        - IV-2-1-2-2　有限要素モデル等を用いて評価を行う機器の耐震性に関する計算書
          - IV-2-1-2-2-1　安全冷却水B冷却塔の耐震計算書
        - IV-2-1-2-3　多質点系はりモデルを用いて評価を行う配管の耐震性に関する計算書　［次回以降申請］
    - IV-2-2　波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設の耐震評価
      - IV-2-2-1　波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設の耐震評価方針
      - IV-2-2-2　波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設の耐震性に関する計算書
        - IV-2-2-2-1　建物・構築物
          - IV-2-2-2-1-1　建物・構築物（屋外重要土木構造物以外）の耐震性に関する計算書
            - IV-2-2-2-1-1-1　飛来物防護ネット（再処理設備本体用　安全冷却水系冷却塔B）の耐震性に関する計算書
              - IV-2-2-2-1-1-1-1　飛来物防護ネット（再処理設備本体用　安全冷却水系冷却塔B）の地震応答計算書
              - IV-2-2-2-1-1-1-2　飛来物防護ネット（再処理設備本体用　安全冷却水系冷却塔B）の耐震計算書
        - IV-2-2-2-2　機器・配管系　［次回以降申請］
    - IV-2-3　水平２方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する影響評価
      - IV-2-3-1　建物・構築物
        - IV-2-3-1-1　建物・構築物（屋外重要土木構造物以外）
          - IV-2-3-1-1-1　建物・構築物（屋外重要土木構造物以外）の水平2方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する影響評価
            - IV-2-3-1-1-1 別紙1　安全冷却水B冷却塔基礎の水平2方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する影響評価結果
            - IV-2-3-1-1-1 別紙2　飛来物防護ネット（再処理設備本体用　安全冷却水系冷却塔B）の水平2方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する影響評価結果
        - IV-2-3-1-2　屋外重要土木構造物　［次回以降申請］
      - IV-2-3-2　機器・配管系
        - IV-2-3-2-1　機器・配管系の水平２方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する影響評価
          - IV-2-3-2-1 別紙1　機器・配管系の水平２方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する影響評価結果
    - IV-2-4　耐震性に関する影響評価
      - IV-2-4-1　一関東評価用地震動（鉛直）に関する影響評価
        - IV-2-4-1-1　建物・構築物
          - IV-2-4-1-1-1　建物・構築物（屋外重要土木構造物以外）
            - IV-2-4-1-1-1-1　建物・構築物（屋外重要土木構造物以外）の一関東評価用地震動(鉛直)に関する影響評価
              - IV-2-4-1-1-1-1 別紙1　安全冷却水B冷却塔基礎の一関東評価用地震動(鉛直)に関する影響評価結果
          - IV-2-4-1-1-2　屋外重要土木構造物　［次回以降申請］
        - IV-2-4-1-2　機器・配管系
          - IV-2-4-1-2-1　機器・配管系の一関東評価用地震動(鉛直)に関する影響評価
            - IV-2-4-1-2-1 別紙1　安全冷却水B冷却塔の一関東評価用地震動(鉛直)に関する影響評価結果
      - IV-2-4-2　隣接建屋に関する影響評価
        - IV-2-4-2-1　建物・構築物
          - IV-2-4-2-1-1　建物・構築物（屋外重要土木構造物以外）
            - IV-2-4-2-1-1-1　建物・構築物（屋外重要土木構造物以外）の隣接建屋に関する影響評価
              - IV-2-4-2-1-1-1 別紙1　安全冷却水B冷却塔基礎の隣接建屋に関する影響評価結果
          - IV-2-4-2-1-2　屋外重要土木構造物　［次回以降申請］
        - IV-2-4-2-2　機器・配管系
          - IV-2-4-2-2-1　機器・配管系の隣接建屋に関する影響評価
            - IV-2-4-2-2-1 別紙1　安全冷却水B冷却塔の隣接建屋に関する影響評価結果
      - IV-2-4-3　液状化に関する影響評価　［次回以降申請］
        - IV-2-4-3-1　建物・構築物　［次回以降申請］
        - IV-2-4-3-2　機器・配管系　［次回以降申請］

計算書・評価書は，第1回申請範囲について展開

各建屋の名称は省略して記載している。

屋外重要土木構造物の名称は省略して記載している。

各機器の名称は省略して記載している。

第1回設工認申請書の添付書類構成（再処理施設）

- 添付書類
  - Ⅳ-3　火災防護設備の耐震性に関する説明書
    - 目次
    - Ⅳ-3-1　火災防護設備の耐震計算に関する基本方針
    - Ⅳ-3-2　火災防護設備の耐震性に関する計算書
      - Ⅳ-3-2-1　火災感知器の耐震計算書
      - Ⅳ-3-2-2　火災受信器盤(火災監視盤)の耐震計算書　［次回以降申請］
      - Ⅳ-3-2-3　ボンベユニットの耐震計算書　［次回以降申請］
      - Ⅳ-3-2-4　選択弁ユニットの耐震計算書　［次回以降申請］
      - Ⅳ-3-2-5　制御盤の耐震計算書　［次回以降申請］
      - Ⅳ-3-2-6　消火配管の耐震計算書　［次回以降申請］
    - Ⅳ-3-3　火災防護設備の水平2方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する影響評価結果
    - Ⅳ-3-4　火災防護設備の耐震性に関する影響評価結果
      - Ⅳ-3-4-1　一関東評価用地震動（鉛直）に関する影響評価結果
      - Ⅳ-3-4-2　隣接建屋に関する影響評価結果
    - Ⅳ-4　溢水及び化学薬品への配慮が必要な施設の耐震性に関する説明書　［次回以降申請］
    - Ⅳ-5　地震を要因とする重大事故等に対する施設の耐震性に関する説明書　［次回以降申請］
    - Ⅳ-6　計算機プログラム（解析コード）の概要
      - Ⅳ-6-1　建物・構築物
      - Ⅳ-6-2　機器・配管系
  - Ⅴ　強度及び耐食性に関する説明書
    - 目次
    - Ⅴ-1　強度及び耐食性に関する基本方針
      - 目次
      - Ⅴ-1-1　強度及び耐食性に関する設計の基本方針
        - Ⅴ-1-1 別紙　容器等の材料及び構造に関する設計方針　［次回以降申請］
      - Ⅴ-1-2　強度評価方針
      - Ⅴ-1-3　強度評価書作成の基本方針
        - Ⅴ-1-3-1　評価条件整理表及び評価項目整理表作成の基本方針
        - Ⅴ-1-3-2　公式による強度評価書作成の基本方針　［次回以降申請］
        - Ⅴ-1-3-3　解析による強度評価書作成の基本方針　［次回以降申請］
        - Ⅴ-1-3-4　完成品に対する強度評価書作成の基本方針　［次回以降申請］
    - Ⅴ-2　強度評価書
      - 目次
      - Ⅴ-2-1　評価条件整理表及び評価項目整理表
      - Ⅴ-2-2　公式による強度評価書　［次回以降申請］
      - Ⅴ-2-3　解析による強度評価書　［次回以降申請］
      - Ⅴ-2-4　完成品に対する強度評価書　［次回以降申請］
    - Ⅴ-3　計算機プログラム（解析コード）の概要　［次回以降申請］
  - Ⅵ　その他の説明書
    - Ⅵ-1　説明書
      - 目次
      - Ⅵ-1-1　各施設に共通の説明書
        - Ⅵ-1-1-1　自然現象等による損傷の防止に関する説明書
          - 目次
          - Ⅵ-1-1-1-1　自然現象等への配慮に関する説明書
          - Ⅵ-1-1-1-2　竜巻への配慮に関する説明書
            - 目次
            - Ⅵ-1-1-1-2-1　竜巻への配慮に関する基本方針
            - Ⅵ-1-1-1-2-2　竜巻の影響を考慮する施設及び固縛対象物の選定
            - Ⅵ-1-1-1-2-3　竜巻の影響を考慮する施設の設計方針
            - Ⅵ-1-1-1-2-4　竜巻への配慮が必要な施設等の強度に関する説明書
              - Ⅵ-1-1-1-2-4-1　竜巻への配慮が必要な施設等の強度計算の方針
                - Ⅵ-1-1-1-2-4-1-1　竜巻への配慮が必要な施設の強度計算の方針
                - Ⅵ-1-1-1-2-4-1-2　竜巻防護対策設備の強度計算の方針
                - Ⅵ-1-1-1-2-4-1-3　屋外の重大事故等対処設備の固縛に関する強度計算の方針　［次回以降申請］
              - Ⅵ-1-1-1-2-4-2　竜巻への配慮が必要な施設等の強度計算書
                - Ⅵ-1-1-1-2-4-2-1　竜巻への配慮が必要な施設の強度計算書
                - Ⅵ-1-1-1-2-4-2-1-1　建物・構築物　［次回以降申請］
                - Ⅵ-1-1-1-2-4-2-1-1-1　建屋の強度計算書　［次回以降申請］
                - Ⅵ-1-1-1-2-4-2-1-1-2　排気筒の強度計算書　［次回以降申請］
                - Ⅵ-1-1-1-2-4-2-1-2　機器・配管系
                - Ⅵ-1-1-1-2-4-2-1-2-1　冷却塔の強度計算書
                - Ⅵ-1-1-1-2-4-2-1-2-1-1　安全冷却水B冷却塔の強度計算書
                - Ⅵ-1-1-1-2-4-2-1-2-2　配管の強度計算書
                - Ⅵ-1-1-1-2-4-2-1-2-2-1　安全冷却水B冷却塔の配管の強度計算書
                - Ⅵ-1-1-1-2-4-2-1-2-3　換気空調設備の強度計算書　［次回以降申請］
                - Ⅵ-1-1-1-2-4-2-2　竜巻防護対策設備の強度計算書
                - Ⅵ-1-1-1-2-4-2-2-1　飛来物防護板の強度計算書　［次回以降申請］
                - Ⅵ-1-1-1-2-4-2-2-2　飛来物防護ネットの強度計算書
                - Ⅵ-1-1-1-2-4-2-2-2-1　飛来物防護ネット(再処理設備本体用 安全冷却水系冷却塔B)の強度計算書
                - Ⅵ-1-1-1-2-4-2-3　屋外の重大事故等対処設備の固縛に関する強度計算書　［次回以降申請］
            - Ⅵ-1-1-1-2-5　計算機プログラム（解析コード）の概要
          - Ⅵ-1-1-1-3　外部火災への配慮に関する説明書

Ⅳ-3,-4は，火災又は溢水の条文の適合説明書の中で，基準地震動に機能維持又は確認するとしている設備・機器の耐震計算について展開する。

Ⅳ-5は，「Ⅵ-1-1-4　安全機能を有する施設及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書」を受けて，地震を要因とする重大事故等に対処するための施設の耐震計算について展開する。

「Ⅵ－１－１ 各施設に共通の説明書」及び「Ⅵ－１－２ 以降の個別施設の説明書」は，Ⅰ～Ⅳ以外の技術基準への適合性に係る説明書を添付する。説明書は，発電炉の書類構成及び技術基準規則の順序を踏まえるとともに，再処理施設特有の説明書については施設共通か個別施設かを踏まえて添付する位置を決める。

第1回設工認申請書の添付書類構成（再処理施設）

添付書類
目次
VI-1-1-1-3-1　外部火災への配慮に関する基本方針
VI-1-1-1-3-2　外部火災の影響を考慮する施設の選定
VI-1-1-1-3-3　外部火災への配慮が必要な施設の設計方針及び評価方針
VI-1-1-1-3-3-1　外部火災への配慮が必要な施設の許容温度及び許容応力の設定根拠
VI-1-1-1-3-4　外部火災防護における評価結果
VI-1-1-1-3-5　二次的影響（ばい煙及び有毒ガス）に対する設計　[次回以降申請]
VI-1-1-1-4　火山への配慮に関する説明書
目次
VI-1-1-1-4-1　火山への配慮に関する基本方針
VI-1-1-1-4-2　降下火砕物の影響を考慮する施設の選定
VI-1-1-1-4-3　降下火砕物の影響を考慮する施設の設計方針
VI-1-1-1-4-4　火山への配慮が必要な施設の強度に関する説明書
VI-1-1-1-4-4-1　火山への配慮が必要な施設の強度計算の方針
VI-1-1-1-4-4-2　火山への配慮が必要な施設の強度計算書
VI-1-1-1-4-4-2-1　冷却塔の強度計算書
VI-1-1-1-4-4-2-1-1　安全冷却水B冷却塔の強度計算書
VI-1-1-1-4-4-2-2　竜巻防護対策設備の強度計算書
VI-1-1-1-4-4-2-2-1　飛来物防護ネット(再処理設備本体用 安全冷却水系冷却塔B)の強度計算書
VI-1-1-1-4-5　計算機プログラム（解析コード）の概要
VI-1-1-1-5　航空機に対する防護設計に関する説明書
目次
VI-1-1-1-5-1　航空機に対する防護設計の基本方針
VI-1-1-1-5-2　航空機に対する防護設計における分離配置
VI-1-1-1-5-3　航空機に対する防護設計計算書　[次回以降申請]
VI-1-1-1-6　落雷への配慮に関する説明書
目次
VI-1-1-1-6-1　落雷への配慮に関する基本方針
VI-1-1-1-6-2　落雷の影響を考慮する施設の選定
VI-1-1-1-6-3　落雷の影響を考慮する施設の設計方針
VI-1-1-1-7　津波への配慮に関する説明書
VI-1-1-2　閉じ込めの機能に関する説明書
目次
VI-1-1-2-1　安全機能を有する施設の閉じ込めの機能に関する説明書
VI-1-1-2-2　冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するための設備に関する説明書　[次回以降申請]
VI-1-1-2-3　放射性物質の漏えいに対処するための設備に関する説明書　[次回以降申請]
VI-1-1-3　設備別記載事項の設定根拠に関する説明書　[次回以降申請]
VI-1-1-4　安全機能を有する施設及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書
目次
VI-1-1-4-1　安全機能を有する施設が使用される条件の下における健全性に関する説明書
VI-1-1-4-1-1　安全上重要な施設に関する説明書
VI-1-1-4-2　重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書　[次回以降申請]
VI-1-1-4-2-1　重大事故等対処設備の設計方針　[次回以降申請]
VI-1-1-4-2-2　可搬型重大事故等対処設備の保管場所及びアクセスルート　[次回以降申請]
VI-1-1-4-2-3　地震を要因とする重大事故等に対する施設の耐震設計　[次回以降申請]
VI-1-1-5　再処理施設への人の不法な侵入等の防止に関する説明書
VI-1-1-6　再処理施設内における溢水による損傷の防止に関する説明書
目次
VI-1-1-6-1　溢水による損傷の防止に対する基本方針
VI-1-1-6-2　溢水防護対象設備の選定
VI-1-1-6-3　溢水評価条件の設定　[次回以降申請]
VI-1-1-6-4　溢水影響に関する評価　[次回以降申請]
VI-1-1-6-5　溢水防護設備の詳細設計　[次回以降申請]
VI-1-1-6-6　溢水への配慮が必要な施設の耐震設計　[次回以降申請]
VI-1-1-6-7　溢水への配慮が必要な施設の強度に関する説明書　[次回以降申請]
VI-1-1-6-7-1　溢水への配慮が必要な施設の強度計算の方針　[次回以降申請]
VI-1-1-6-7-2　溢水への配慮が必要な施設の強度計算書　[次回以降申請]
VI-1-1-6-8　計算機プログラム（解析コード）の概要　[次回以降申請]
VI-1-1-7　再処理施設内における化学薬品の漏えいによる損傷の防止に関する説明書
目次
VI-1-1-7-1　化学薬品の漏えいによる損傷の防止に対する基本方針
VI-1-1-7-2　化学薬品防護対象設備の選定
VI-1-1-7-3　化学薬品の漏えい評価条件の設定　[次回以降申請]
VI-1-1-7-4　化学薬品の漏えい影響に関する評価　[次回以降申請]
VI-1-1-7-5　化学薬品防護設備の詳細設計　[次回以降申請]
VI-1-1-7-6　化学薬品の漏えいへの配慮が必要な施設の耐震設計　[次回以降申請]
VI-1-1-7-7　化学薬品の漏えいへの配慮が必要な施設の強度に関する説明書　[次回以降申請]
VI-1-1-7-7-1　化学薬品の漏えいへの配慮が必要な施設の強度計算の方針　[次回以降申請]
VI-1-1-7-7-2　化学薬品の漏えいへの配慮が必要な施設の強度計算書　[次回以降申請]
VI-1-1-7-8　計算機プログラム（解析コード）の概要　[次回以降申請]
VI-1-1-8　通信連絡設備に関する説明書　[次回以降申請]
VI-1-1-9　安全避難通路等に関する説明書　[次回以降申請]
VI-1-1-10　搬送設備に関する説明書　[次回以降申請]

通信連絡設備に関する説明書は，発電炉の構成を参考に，VI－１－１の中で添付している。

第1回設工認申請書の添付書類構成（再処理施設）

添付書類	
	Ⅵ-1-2　使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設に関する説明書　[次回以降申請]
	目次
	Ⅵ-1-2-1　安全機能を有する施設の使用済燃料の貯蔵施設等に関する説明書　[次回以降申請]
	Ⅵ-1-2-2　使用済燃料貯蔵槽の冷却等のための設備に関する説明書　[次回以降申請]
	Ⅵ-1-3　製品貯蔵施設に関する説明書　[次回以降申請]
	Ⅵ-1-4　計測制御系統施設に関する説明書　[次回以降申請]
	目次
	Ⅵ-1-4-1　計測装置の構成に関する説明書並びに計測範囲及び警報動作範囲に関する説明書　[次回以降申請]
	Ⅵ-1-4-2　使用済燃料貯蔵槽の温度，水位及び漏えいを監視する装置の構成に関する説明書並びに計測範囲及び警報動作範囲に関する説明書　[次回以降申請]
	Ⅵ-1-4-3　再処理施設への故意による大型航空機の衝突その他のテロリズムが発生した場合の情報把握に関する説明書　[次回以降申請]
	Ⅵ-1-5　制御室及び緊急時対策所に関する説明書　[次回以降申請]
	目次
	Ⅵ-1-5-1　制御室及び緊急時対策所の機能に関する説明書　[次回以降申請]
	Ⅵ-1-5-1-1　制御室の機能に関する説明書　[次回以降申請]
	Ⅵ-1-5-1-2　緊急時対策所の機能に関する説明書　[次回以降申請]
	Ⅵ-1-5-2　制御室及び緊急時対策所の居住性に関する説明書　[次回以降申請]
	Ⅵ-1-5-2-1　制御室の居住性に関する説明書　[次回以降申請]
	Ⅵ-1-5-2-2　緊急時対策所の居住性に関する説明書　[次回以降申請]
	Ⅵ-1-5-3　計算機プログラム（解析コード）の概要　[次回以降申請]
	Ⅵ-1-6　放射性廃棄物の廃棄施設に関する説明書　[次回以降申請]
	目次
	Ⅵ-1-6-1　安全機能を有する施設の放射性廃棄物の廃棄施設に関する説明書　[次回以降申請]
	Ⅵ-1-6-2　代替換気設備に関する説明書　[次回以降申請]
	Ⅵ-1-6-3　廃ガス貯留設備に関する説明書　[次回以降申請]
	Ⅵ-1-7　放射線管理施設に関する説明書　[次回以降申請]
	目次
	Ⅵ-1-7-1　放射線管理施設の構成に関する説明書並びに計測範囲及び警報動作範囲に関する説明書　[次回以降申請]
	Ⅵ-1-7-2　管理区域の出入管理設備並びに試料分析関係設備及び代替試料分析関係設備に関する説明書　[次回以降申請]
	Ⅵ-1-8　その他再処理施設に関する説明書　[次回以降申請]
	目次
	Ⅵ-1-8-1　電気設備に関する説明書　[次回以降申請]
	Ⅵ-1-8-1-1　非常用発電装置の出力の決定に関する説明書　[次回以降申請]
	Ⅵ-1-8-1-2　保安電源設備の健全性に関する説明書　[次回以降申請]
	Ⅵ-1-8-2　工場等外への放射性物質等の放出を抑制するための設備に関する説明書　[次回以降申請]
	Ⅵ-1-8-3　重大事故等への対処に必要となる水の供給設備に関する説明書　[次回以降申請]
Ⅵ-2　再処理施設に関する図面	図面の目次は，第1回で添付する図面につ
目次	
Ⅵ-2-1　構内配置図	
第2.1-1図　工場又は事業所の概要を明示した地形図	
第2.1-2図　主要設備の配置の状況を明示した平面図	
Ⅵ-2-2　平面図及び断面図　[次回以降申請]	
Ⅵ-2-3　系統図	
Ⅵ-2-3-1　系統図	
第2.3.1.1.1.1.1-1図　安全冷却水系の系統図	
Ⅵ-2-4　配置図　[次回以降申請]	
Ⅵ-2-5　構造図	
第2.5.1.1.1.1-1図　安全冷却水B冷却塔の構造図	
第2.5.1.2.1-1図　飛来物防護ネット（再処理設備本体用　安全冷却水系冷却塔Ｂ）の構造図	

旧（2022年11月29日提出版）

新（見直し版）

添付－6

第1回設工認申請書の添付書類構成（再処理施設）	第1回設工認申請書の添付書類構成（再処理施設）
添付書類	添付書類
目次	目次
(1)　再処理施設の事業変更許可申請書との整合性に関する説明書	(1)　再処理施設の事業変更許可申請書との整合性に関する説明書
目次	目次
(1)-1　再処理施設の事業変更許可申請書（本文四号）との整合性に関する説明書	(1)-1　再処理施設の事業変更許可申請書（本文四号）との整合性に関する説明書
(1)-2　再処理施設の事業変更許可申請書（本文九号）との整合性に関する説明書	(1)-2　再処理施設の事業変更許可申請書（本文九号）との整合性に関する説明書
(2)　設計及び工事に係る品質マネジメントシステムに関する説明書	(2)　設計及び工事に係る品質マネジメントシステムに関する説明書
目次	目次
(2)-1　設計及び工事に係る品質マネジメントシステムに関する説明書	(2)-1　設計及び工事に係る品質マネジメントシステムに関する説明書
(2)-2　本設工認に係る設計の実績，工事及び検査の計画	(2)-2　本設工認に係る設計の実績，工事及び検査の計画
(3)　再処理施設の技術基準への適合性に関する説明書	(3)　再処理施設の技術基準への適合性に関する説明書
目次	目次
設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理	設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
Ⅰ　核燃料物質の臨界防止に関する説明書　［次回以降申請］	Ⅰ　核燃料物質の臨界防止に関する説明書　［次回以降申請］
目次	目次
Ⅰ-1　臨界安全設計の基本方針　［次回以降申請］	Ⅰ-1　安全機能を有する施設の臨界防止に関する説明書　［次回以降申請］
Ⅰ-2　各施設の臨界防止に関する計算書　［次回以降申請］	Ⅰ-1-1　臨界安全設計の基本方針　［次回以降申請］
Ⅰ-3　再処理施設における臨界事故の拡大防止に関する説明書　［次回以降申請］	Ⅰ-1-2　~~各施設の~~臨界防止に関する計算書　［次回以降申請］
Ⅱ　放射線による被ばくの防止に関する説明書　［次回以降申請］	Ⅰ-2　~~再処理施設における~~臨界事故の拡大を防止するための設備に関する説明書　［次回以降申請］
目次	Ⅱ　放射線による被ばくの防止に関する説明書　［次回以降申請］
Ⅱ-1　放射線による被ばくの防止に関する基本方針　［次回以降申請］	目次
Ⅱ-1-1　遮蔽設計に関する基本方針　［次回以降申請］	Ⅱ-1　放射線による被ばくの防止に関する基本方針　［次回以降申請］
Ⅱ-2　各施設の放射線による被ばくの防止に関する計算書　［次回以降申請］	Ⅱ-1-1　遮蔽設計に関する基本方針　［次回以降申請］
目次	Ⅱ-2　~~各施設の~~放射線による被ばくの防止に関する計算書　［次回以降申請］
Ⅱ-2-1　各建屋からの平常時における直接線及びスカイシャインによる線量の評価　［次回以降申請］	目次
Ⅱ-2-1-1　使用済燃料の受入れ及び貯蔵に必要な施設の平常時における直線及びスカイシャイン線による線量の評価　［次回以降申請］	Ⅱ-2-1　~~各建屋からの~~平常時における直接線及びスカイシャインによる線量の評価　［次回以降申請］
Ⅱ-2-1-2　再処理設備本体等の平常時における直接線及びスカイシャイン線による線量の評価　［次回以降申請］	Ⅱ-2-1-1　使用済燃料の受入れ及び貯蔵に必要な施設の平常時における直線及びスカイシャイン線による線量の評価　［次回以降申請］
Ⅱ-2-1-3　再処理施設からの平常時における直接線及びスカイシャイン線による線量の評価まとめ　［次回以降申請］	Ⅱ-2-1-2　再処理設備本体等の平常時における直接線及びスカイシャイン線による線量の評価　［次回以降申請］
Ⅱ-2-2　各建屋における建屋内の放射線遮蔽に関する計算書　［次回以降申請］	Ⅱ-2-1-3　再処理施設からの平常時における直接線及びスカイシャイン線による線量の評価まとめ　［次回以降申請］
Ⅱ-2-2-1　使用済燃料の受入れ及び貯蔵に必要な施設の建屋内の放射線遮蔽に関する計算書　［次回以降申請］	Ⅱ-2-2　~~各建屋における~~建屋内の放射線遮蔽に関する計算書　［次回以降申請］
Ⅱ-2-2-2　再処理設備本体等の建屋内の放射線遮蔽に関する計算書　［次回以降申請］	Ⅱ-2-2-1　使用済燃料の受入れ及び貯蔵に必要な施設の建屋内の放射線遮蔽に関する計算書　［次回以降申請］
Ⅱ-2-3　各施設の放射線遮蔽に関する計算書　［次回以降申請］	Ⅱ-2-2-2　再処理設備本体等の建屋内の放射線遮蔽に関する計算書　［次回以降申請］
Ⅱ-2-3-1　使用済燃料の受入れ及び貯蔵に必要な施設の放射線遮蔽に関する計算書　［次回以降申請］	Ⅱ-2-3　~~各施設の放射線機器~~遮蔽に関する計算書　［次回以降申請］
Ⅱ-2-3-2　再処理設備本体等の放射線遮蔽に関する計算書　［次回以降申請］	Ⅱ-2-3-1　使用済燃料の受入れ及び貯蔵に必要な施設の~~放射線機器~~遮蔽に関する計算書　［次回以降申請］
Ⅱ-3　計算機プログラム（解析コード）の概要　［次回以降申請］	Ⅱ-2-3-2　再処理設備本体等の~~放射線機器~~遮蔽に関する計算書　［次回以降申請］
Ⅲ　再処理施設の火災及び爆発の防止に関する説明書	Ⅱ-3　計算機プログラム（解析コード）の概要　［次回以降申請］
目次	Ⅲ　~~再処理施設の~~火災及び爆発の防止に関する説明書
Ⅲ-1　火災及び爆発の防止に関する説明書	目次
Ⅲ-1-1　火災等による損傷の防止に関する説明書	Ⅲ-1　火災等による損傷の防止に関する説明書
Ⅲ-1-2　火災防護設備の耐震設計	Ⅲ-1-1　火災等による損傷の防止に関する説明書
Ⅲ-2　放射線分解により発生する水素による爆発に対処するための設備に関する説明書　［次回以降申請］	Ⅲ-1-2　火災防護設備の耐震設計
Ⅲ-3　有機溶媒等による火災又は爆発に対処するための設備に関する説明書　［次回以降申請］	Ⅲ-2　放射線分解により発生する水素による爆発に対処するための設備に関する説明書　［次回以降申請］
Ⅲ-4　計算機プログラム（解析コード）の概要　［次回以降申請］	Ⅲ-3　有機溶媒等による火災又は爆発に対処するための設備に関する説明書　［次回以降申請］
Ⅳ　耐震性に関する説明書	Ⅲ-4　計算機プログラム（解析コード）の概要　［次回以降申請］
目次	Ⅳ　耐震性に関する説明書
Ⅳ-1　再処理施設の耐震性に関する基本方針	目次
目次	Ⅳ-1　~~再処理施設の~~耐震性に関する基本方針
Ⅳ-1-1　耐震設計の基本方針	目次
Ⅳ-1-1-1　基準地震動Ss及び弾性設計用地震動Sdの概要	Ⅳ-1-1　耐震設計の基本方針
Ⅳ-1-1-2　地盤の支持性能に係る基本方針	Ⅳ-1-1-1　基準地震動Ss及び弾性設計用地震動Sdの概要
Ⅳ-1-1-3　重要度分類及び重大事故等対処施設の設備分類の基本方針	Ⅳ-1-1-2　地盤の支持性能に係る基本方針
Ⅳ-1-1-4　波及的影響に係る基本方針	Ⅳ-1-1-3　重要度分類及び重大事故等対処施設の設備分類の基本方針
Ⅳ-1-1-5　地震応答解析の基本方針	Ⅳ-1-1-4　波及的影響に係る基本方針
Ⅳ-1-1-5 別紙　地震観測網について	Ⅳ-1-1-5　地震応答解析の基本方針
Ⅳ-1-1-6　設計用床応答曲線の作成方針	Ⅳ-1-1-5 別紙　地震観測網について
Ⅳ-1-1-6 別紙1　安全機能を有する施設の設計用床応答曲線	Ⅳ-1-1-6　設計用床応答曲線の作成方針
Ⅳ-1-1-6 別紙1-1　安全冷却水冷却塔の設計用床応答曲線	Ⅳ-1-1-6 別紙1　安全機能を有する施設の設計用床応答曲線
Ⅳ-1-1-7　水平2方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する影響評価方針	Ⅳ-1-1-6 別紙1-1　安全冷却水B冷却塔の設計用床応答曲線
Ⅳ-1-1-8　機能維持の基本方針	Ⅳ-1-1-6 別紙1-2　飛来物防護ネット(再処理設備本体用 安全冷却水系冷却塔B)の最大応答加速度
Ⅳ-1-1-9　構造計画，材料選択上の留意点	Ⅳ-1-1-7　水平2方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する影響評価方針
Ⅳ-1-1-10　機器の耐震支持方針	Ⅳ-1-1-8　機能維持の基本方針
Ⅳ-1-1-11　配管系の耐震支持方針	Ⅳ-1-1-9　構造計画，材料選択上の留意点
Ⅳ-1-1-11-1　配管の耐震支持方針	Ⅳ-1-1-10　機器の耐震支持方針
Ⅳ-1-1-11-1 別紙1　安全機能を有する施設の直管部標準支持間隔	Ⅳ-1-1-11　配管系の耐震支持方針
	Ⅳ-1-1-11-1　配管の耐震支持方針
	Ⅳ-1-1-11-1 別紙1　安全機能を有する施設の直管部標準支持間隔

：次回以降申請の項目

再処理施設においては，施設の特徴として，有機溶媒等の化学薬品の取扱いによる火災爆発の防止，放射性分解により生じる水素の爆発（滞留）防止を考慮した再処理特有の設計対応が必要であり，臨界防止，耐震性等に並ぶ主要な説明内容であることから，既設工認の添付書類構成を維持し「Ⅲ　再処理施設の火災及び爆発の防止に関する説明書」を加えた構成としている。

：次回以降申請の項目

青字：修正箇所（12月1日）

赤字：修正箇所（12月7日）

再処理施設においては，施設の特徴として，有機溶媒等の化学薬品の取扱いによる火災爆発の防止，放射性分解により生じる水素の爆発（滞留）防止を考慮した再処理特有の設計対応が必要であり，臨界防止，耐震性等に並ぶ主要な説明内容であることから，既設工認の添付書類構成を維持し「Ⅲ　再処理施設の火災及び爆発の防止に関する説明書」を加えた構成と

第1回設工認申請書の添付書類構成（再処理施設）
添付書類
IV-1-1-11-1 別紙1-1　安全冷却水Ｂ冷却塔の配管標準支持間隔
IV-1-1-11-1 別紙2　重大事故等対処施設の直管部標準支持間隔　［次回以降申請］
IV-1-1-11-2　ダクトの耐震支持方針　［次回以降申請］
IV-1-1-12　電気計測制御装置等の耐震支持方針
IV-1-1-13　地震時の臨界安全性検討方針　［次回以降申請］
IV-1-2　再処理施設の耐震計算に関する基本方針
IV-1-2-1　建物・構築物の耐震計算に関する基本方針
IV-1-2-2　機器の耐震計算に関する基本方針
IV-1-2-3　配管の耐震計算に関する基本方針　［次回以降申請］
IV-1-3　再処理施設の耐震計算書作成の基本方針
IV-1-3-1　建物・構築物（屋外重要土木構造物以外）の耐震計算書作成の基本方針
IV-1-3-1-1　建物・構築物（屋外重要土木構造物以外）の地震応答計算書作成の基本方針
IV-1-3-1-2　建物・構築物（屋外重要土木構造物以外）の耐震計算書作成の基本方針
IV-1-3-2　屋外重要土木構築物の耐震書作成の基本方針
IV-1-3-3　定式化された計算式を用いて評価を行う機器の耐震計算書作成の基本方針
IV-1-3-4　有限要素モデル等を用いて評価を行う機器の耐震計算書作成の基本方針
IV-1-3-5　多質点系はりモデルを用いて評価を行う配管の耐震計算書作成の基本方針
IV-2　再処理施設の耐震性に関する計算書
目次
IV-2-1　再処理設備本体等に係る耐震性に関する計算書
IV-2-1-1　建物・構築物
IV-2-1-1-1　建物・構築物（屋外重要土木構造物以外）の耐震計算書
IV-2-1-1-1-1　安全冷却水B冷却塔基礎の耐震性に関する計算書
IV-2-1-1-1-1-1　安全冷却水Ｂ冷却塔基礎の地震応答計算書
IV-2-1-1-1-1-2　安全冷却水Ｂ冷却塔基礎の耐震計算書
IV-2-1-1-2　各建屋の耐震性に関する計算書　［次回以降申請］
IV-2-1-2　屋外重要土木構造物の耐震計算書　［次回以降申請］
IV-2-1-2-1　屋外重要土木構造物の耐震性に関する計算書　［次回以降申請］
IV-2-1-2　機器・配管系
IV-2-1-2-1　定式化された計算式を用いて評価を行う機器の耐震計算書　［次回以降申請］
IV-2-1-2-1-1　各機器の耐震計算書　［次回以降申請］
IV-2-1-2-2　有限要素モデル等を用いて評価を行う機器の耐震計算書
IV-2-1-2-2-1　安全冷却水B冷却塔の耐震計算書
IV-2-2　波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設の耐震評価結果
IV-2-2-1　波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設の耐震評価方針
IV-2-2-2　波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設の耐震性についての計算書
IV-2-2-2-1　建物・構築物
IV-2-2-2-1-1　建物及び屋外機械基礎　［次回以降申請］
IV-2-2-2-1-2　竜巻防護対策設備
IV-2-2-2-1-2-1　飛来物防護ネット（再処理設備本体用　安全冷却水系冷却塔B）の地震応答計算書
IV-2-2-2-1-2-2　飛来物防護ネット（再処理設備本体用　安全冷却水系冷却塔B）の耐震計算書
IV-2-2-2-1-3　排気筒　［次回以降申請］
IV-2-2-2-2　機器・配管系　［次回以降申請］
IV-2-3　水平２方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する影響評価結果
IV-2-3-1　建物・構築物
IV-2-3-1-1　建物及び屋外機械基礎
IV-2-3-1-1-1　建物及び屋外機械基礎の水平2方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する影響評価結果
IV-2-3-1-1-1 別紙1　安全冷却水B冷却塔基礎の水平2方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する影響評価結果
IV-2-3-1-2　屋外重要土木構造物　［次回以降申請］
IV-2-3-1-3　竜巻防護対策設備
IV-2-3-1-3-1　竜巻防護対策設備の水平2方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する影響評価結果
IV-2-3-1-3-1 別紙1　飛来物防護ネット（再処理設備本体用　安全冷却水系冷却塔B）の水平2方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する影響評価結果
IV-2-3-1-4　排気筒　［次回以降申請］
IV-2-3-2　機器・配管系
IV-2-3-2-1　機器・配管系の水平２方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する影響評価結果
IV-2-4　耐震性に関する影響評価結果
IV-2-4-1　一関東評価用地震動（鉛直）に関する影響評価結果
IV-2-4-1-1　建物・構築物
IV-2-4-1-1-1　建物及び屋外機械基礎

計算書・評価書は，第1回申請範囲について展開

各建屋の名称は省略して記載している。

屋外重要土木構造物の名称は省略して記載している。

各機器の名称は省略して記載している。

第1回設工認申請書の添付書類構成（再処理施設）
添付書類
IV-1-1-11-1 別紙1-1　安全冷却水Ｂ冷却塔の直管部標準支持間隔
IV-1-1-11-1 別紙2　重大事故等対処施設の直管部標準支持間隔　［次回以降申請］
IV-1-1-11-2　ダクトの耐震支持方針　［次回以降申請］
IV-1-1-12　電気計測制御装置等の耐震支持方針
IV-1-1-13　地震時の臨界安全性検討方針　［次回以降申請］
IV-1-2　~~再処理施設の~~耐震計算に関する基本方針
IV-1-2-1　建物・構築物
IV-1-2-1-1　建物・構築物の耐震計算に関する基本方針
IV-1-2-2　機器・配管系
IV-1-2-2-1　機器の耐震計算に関する基本方針
IV-1-2-2-2　配管の耐震計算に関する基本方針　［次回以降申請］
IV-1-3　~~再処理施設の~~耐震性に関する計算書作成の基本方針
IV-1-3-1　建物・構築物
IV-1-3-1-1　建物・構築物（屋外重要土木構造物以外）の地震応答計算書作成の基本方針
IV-1-3-1-2　建物・構築物（屋外重要土木構造物以外）の耐震計算書作成の基本方針
IV-1-3-1-3　屋外重要土木構造物の地震応答計算書作成の基本方針　［次回以降申請］
IV-1-3-1-4　屋外重要土木構造物の耐震計算書作成の基本方針　［次回以降申請］
IV-1-3-2　機器・配管系
IV-1-3-2-1　定式化された計算式を用いて評価を行う機器の耐震計算書作成の基本方針　［次回以降申請］
IV-1-3-2-2　有限要素モデル等を用いて評価を行う機器の耐震計算書作成の基本方針
IV-1-3-2-3　多質点系はりモデルを用いて評価を行う配管の耐震計算書作成の基本方針　［次回以降申請］
IV-2　~~再処理施設の~~耐震性に関する計算書
目次
IV-2-1　~~再処理設備本体等に係る~~耐震重要施設等の耐震性に関する計算書
IV-2-1-1　建物・構築物
IV-2-1-1-1　建物・構築物（屋外重要土木構造物以外）の耐震性に関する計算書
IV-2-1-1-1　安全冷却水B冷却塔基礎の耐震性に関する計算書
IV-2-1-1-1-1　安全冷却水Ｂ冷却塔基礎の地震応答計算書
IV-2-1-1-1-2　安全冷却水Ｂ冷却塔基礎の耐震計算書
IV-2-1-1-2　各建屋の耐震性に関する計算書　［次回以降申請］
IV-2-1-2　屋外重要土木構造物の耐震性に関する計算書　［次回以降申請］
IV-2-1-2-1　屋外重要土木構造物の耐震性に関する計算書　［次回以降申請］
IV-2-1-2　機器・配管系
IV-2-1-2-1　定式化された計算式を用いて評価を行う機器の耐震性に関する計算書　［次回以降申請］
IV-2-1-2-1-1　各機器の耐震計算書　［次回以降申請］
IV-2-1-2-2　有限要素モデル等を用いて評価を行う機器の耐震性に関する計算書
IV-2-1-2-2-1　安全冷却水B冷却塔の耐震計算書
IV-2-1-2-3　多質点系はりモデルを用いて評価を行う配管の耐震性に関する計算書　［次回以降申請］
IV-2-2　波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設の耐震評価
IV-2-2-1　波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設の耐震評価方針
IV-2-2-2　波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設の耐震性に関する計算書
IV-2-2-2-1　建物・構築物
IV-2-2-2-1-1　建物・構築物（屋外重要土木構造物以外）の耐震性に関する計算書
IV-2-2-2-1-1-1　飛来物防護ネット（再処理設備本体用　安全冷却水系冷却塔B）の耐震性に関する計算書
IV-2-2-2-1-1-1-1　飛来物防護ネット（再処理設備本体用　安全冷却水系冷却塔B）の地震応答計算書
IV-2-2-2-1-1-1-2　飛来物防護ネット（再処理設備本体用　安全冷却水系冷却塔B）の耐震計算書
IV-2-2-2-2　機器・配管系　［次回以降申請］
IV-2-3　水平２方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する影響評価
IV-2-3-1　建物・構築物
IV-2-3-1-1　建物・構築物（屋外重要土木構造物以外）
IV-2-3-1-1-1　建物・構築物（屋外重要土木構造物以外）の水平2方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する影響評価
IV-2-3-1-1-1 別紙1　安全冷却水B冷却塔基礎の水平2方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する影響評価結果
IV-2-3-1-1-1 別紙2　飛来物防護ネット（再処理設備本体用　安全冷却水系冷却塔B）の水平2方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する影響評価結果
IV-2-3-1-2　屋外重要土木構造物　［次回以降申請］
IV-2-3-2　機器・配管系
IV-2-3-2-1　機器・配管系の水平２方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する影響評価
IV-2-3-2-1 別紙1　機器・配管系の水平２方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する影響評価結果
IV-2-4　耐震性に関する影響評価
IV-2-4-1　一関東評価用地震動（鉛直）に関する影響評価
IV-2-4-1-1　建物・構築物
IV-2-4-1-1-1　建物・構築物（屋外重要土木構造物以外）

計算書・評価書は，第1回申請範囲について展開

各建屋の名称は省略して記載している。

屋外重要土木構造物の名称は省略して記載している。

各機器の名称は省略して記載している。

第1回設工認申請書の添付書類構成（再処理施設）	第1回設工認申請書の添付書類構成（再処理施設）
添付書類	添付書類
IV-2-4-1-1-1-1　建物及び屋外機械基礎の一関東評価用地震動(鉛直)に関する影響評価結果	IV-2-4-1-1-1-1　建物・構築物（屋外重要土木構造物以外）の一関東評価用地震動(鉛直)に関する影響評価
IV-2-4-1-1-1-1 別紙1　安全冷却水B冷却塔基礎の一関東評価用地震動(鉛直)に関する影響評価結果	IV-2-4-1-1-1-1 別紙1　安全冷却水B冷却塔基礎の一関東評価用地震動(鉛直)に関する影響評価結果
IV-2-4-1-1-2　屋外重要土木構造物　[次回以降申請]	IV-2-4-1-1-2　屋外重要土木構造物　[次回以降申請]
IV-2-4-1-1-3　竜巻防護対策設備	
IV-2-4-1-1-3-1　竜巻防護対策設備の一関東評価用地震動(鉛直)に関する影響評価結果	
IV-2-4-1-1-4　排気筒　[次回以降申請]	
IV-2-4-1-2　機器・配管系	IV-2-4-1-2　機器・配管系
IV-2-4-1-2-1　機器・配管系の一関東評価用地震動(鉛直)に関する影響評価結果	IV-2-4-1-2-1　機器・配管系の一関東評価用地震動(鉛直)に関する影響評価
IV-2-4-1-2-1 別紙1　安全冷却水B冷却塔	IV-2-4-1-2-1 別紙1　安全冷却水B冷却塔の一関東評価用地震動(鉛直)に関する影響評価結果
IV-2-4-2　隣接建屋に関する影響評価結果	IV-2-4-2　隣接建屋に関する影響評価
IV-2-4-2-1　建物・構築物	IV-2-4-2-1　建物・構築物
IV-2-4-2-1-1　建物及び屋外機械基礎	IV-2-4-2-1-1　建物・構築物（屋外重要土木構造物以外）
IV-2-4-2-1-1-1　建物及び屋外機械基礎の隣接建屋に関する影響評価結果	IV-2-4-2-1-1-1　建物・構築物（屋外重要土木構造物以外）の隣接建屋に関する影響評価
IV-2-4-2-1-1-1-1　安全冷却水B冷却塔基礎の隣接建屋に関する影響評価結果	IV-2-4-2-1-1-1 別紙1　安全冷却水B冷却塔基礎の隣接建屋に関する影響評価結果
IV-2-4-2-1-2　屋外重要土木構造物　[次回以降申請]	IV-2-4-2-1-2　屋外重要土木構造物　[次回以降申請]
IV-2-4-2-1-3　排気筒　[次回以降申請]	
IV-2-4-2-2　機器・配管系	IV-2-4-2-2　機器・配管系
IV-2-4-2-2-1　機器・配管系の隣接建屋に関する影響評価結果	IV-2-4-2-2-1　機器・配管系の隣接建屋に関する影響評価
IV-2-4-2-2-1 別紙1　安全冷却水B冷却塔	IV-2-4-2-2-1 別紙1　安全冷却水B冷却塔の隣接建屋に関する影響評価結果
IV-2-4-3　液状化に関する影響評価結果　[次回以降申請]	IV-2-4-3　液状化に関する影響評価　[次回以降申請]
IV-2-4-3-1　建物・構築物　[次回以降申請]	IV-2-4-3-1　建物・構築物　[次回以降申請]
IV-2-4-3-2　機器・配管系　[次回以降申請]	IV-2-4-3-2　機器・配管系　[次回以降申請]
IV-3　計算機プログラム（解析コード）の概要	~~IV-3　計算機プログラム（解析コード）の概要~~
IV-3-1　建物・構築物	~~IV-3-1　建物・構築物~~
IV-3-2　機器・配管系	~~IV-3-2　機器・配管系~~
IV-4　火災防護設備の耐震性に関する説明書	IV-3　火災防護設備の耐震性に関する説明書
	目次
IV-4-1　火災防護設備の耐震計算に関する基本方針	IV-3-1　火災防護設備の耐震計算に関する基本方針
IV-4-2　火災防護設備の耐震性に関する計算書	IV-3-2　火災防護設備の耐震性に関する計算書
IV-4-2-1　火災防護設備に係る耐震性に関する計算書	
IV-4-2-1-1　火災感知器の耐震性についての計算書	IV-3-2-1　火災感知器の耐震計算書
IV-4-2-1-2　火災受信器盤(火災監視盤)の耐震性についての計算書　[次回以降申請]	IV-3-2-2　火災受信器盤(火災監視盤)の耐震計算書　[次回以降申請]
IV-4-2-1-3　ボンベユニットの耐震性についての計算書　[次回以降申請]	IV-3-2-3　ボンベユニットの耐震計算書　[次回以降申請]
IV-4-2-1-4　選択弁ユニットの耐震性についての計算書　[次回以降申請]	IV-3-2-4　選択弁ユニットの耐震計算書　[次回以降申請]
IV-4-2-1-5　制御盤の耐震性についての計算書　[次回以降申請]	IV-3-2-5　制御盤の耐震計算書　[次回以降申請]
IV-4-2-1-6　消火配管の耐震性についての計算書　[次回以降申請]	IV-3-2-6　消火配管の耐震計算書　[次回以降申請]
IV-4-2-2　火災防護設備の水平2方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する影響評価結果	IV-3-3　火災防護設備の水平2方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する影響評価結果
IV-4-2-3　火災防護設備の耐震性に関する影響評価結果	IV-3-4　火災防護設備の耐震性に関する影響評価結果
IV-4-2-3-1　一関東評価用地震動（鉛直）に関する影響評価結果	IV-3-4-1　一関東評価用地震動（鉛直）に関する影響評価結果
IV-4-2-3-2　隣接建屋に関する影響評価結果	IV-3-4-2　隣接建屋に関する影響評価結果
IV-5　溢水及び化学薬品への配慮が必要な施設の耐震性に関する説明書　[次回以降申請]	IV-4　溢水及び化学薬品への配慮が必要な施設の耐震性に関する説明書　[次回以降申請]
IV-6　地震を要因とする重大事故等に対する施設の耐震性に関する説明書　[次回以降申請]	IV-5　地震を要因とする重大事故等に対する施設の耐震性に関する説明書　[次回以降申請]
	IV-6　計算機プログラム（解析コード）の概要
	IV-6-1　建物・構築物
	IV-6-2　機器・配管系
V　強度及び耐食性に関する説明書	V　強度及び耐食性に関する説明書
目次	目次
V-1　再処理施設の強度及び耐食性に関する基本方針	V-1　~~再処理施設の~~強度及び耐食性に関する基本方針
	目次
V-1-1　強度及び耐食性に関する設計の基本方針	V-1-1　強度及び耐食性に関する設計の基本方針
V-1-1 別紙　容器等の材料及び構造に関する設計方針　[次回以降申請]	V-1-1 別紙　容器等の材料及び構造に関する設計方針　[次回以降申請]
V-1-2　強度評価方針	V-1-2　強度評価方針
V-1-3　強度評価書作成の基本方針	V-1-3　強度評価書作成の基本方針
V-1-3-1　評価条件整理表及び評価項目整理表作成の基本方針　[次回以降申請]	V-1-3-1　評価条件整理表及び評価項目整理表作成の基本方針~~　[次回以降申請]~~
V-1-3-2　公式による強度評価書作成の基本方針　[次回以降申請]	V-1-3-2　公式による強度評価書作成の基本方針　[次回以降申請]
V-1-3-3　解析による強度評価書作成の基本方針　[次回以降申請]	V-1-3-3　解析による強度評価書作成の基本方針　[次回以降申請]
V-1-3-4　完成品に対する強度評価書作成の基本方針　[次回以降申請]	V-1-3-4　完成品に対する強度評価書作成の基本方針　[次回以降申請]
V-2　再処理施設の強度評価書	V-2　~~再処理施設の~~強度評価書
	目次
V-2-1　評価条件整理表及び評価項目整理表	V-2-1　評価条件整理表及び評価項目整理表
V-2-2　公式による強度評価書　[次回以降申請]	V-2-2　公式による強度評価書　[次回以降申請]
V-2-3　解析による強度評価書　[次回以降申請]	V-2-3　解析による強度評価書　[次回以降申請]
V-2-4　完成品に対する強度評価書　[次回以降申請]	V-2-4　完成品に対する強度評価書　[次回以降申請]
V-3　計算機プログラム（解析コード）の概要　[次回以降申請]	V-3　計算機プログラム（解析コード）の概要　[次回以降申請]
VI　その他の説明書	VI　その他の説明書
VI-1　説明書	VI-1　説明書
目次	目次
VI-1-1　各施設に共通の説明書	VI-1-1　各施設に共通の説明書

IV-4,-5は，火災又は溢水の条文の適合説明書の中で，基準地震動に機能維持又は確認するとしている設備・機器の耐震計算について展開する。

IV-3,-4は，火災又は溢水の条文の適合説明書の中で，基準地震動に機能維持又は確認するとしている設備・機器の耐震計算について展開する。

IV-6は，「VI-1-1-4　安全機能を有する施設及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書」を受けて，地震を要因とする重大事故等に対処するための施設の耐震計算について展開する。

IV-5は，「VI-1-1-4　安全機能を有する施設及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書」を受けて，地震を要因とする重大事故等に対処するための施設の耐震計算について展開する。

「Ⅵ－１－１ 各施設に共通の説明書」及び「Ⅵ－１－２ 以降の個別施設の説明書」は，Ⅰ～Ⅳ以外の技術基準への適合性に係る説明書を添付する。説明書は，発電炉の書類構成及び技術基準規則の順序を踏まえるとともに，再処理施設特有の説明書については施設共通か個別施設かを踏まえて添付する位置を決める。

「Ⅵ－１－１ 各施設に共通の説明書」及び「Ⅵ－１－２ 以降の個別施設の説明書」は，Ⅰ～Ⅳ以外の技術基準への適合性に係る説明書を添付する。説明書は，発電炉の書類構成及び技術基準規則の順序を踏まえるとともに，再処理施設特有の説明書については施設共通か個別施設かを踏まえて添付する位置を決める。

第1回設工認申請書の添付書類構成（再処理施設）	第1回設工認申請書の添付書類構成（再処理施設）
添付書類	添付書類
Ⅵ-1-1-1　再処理施設の自然現象等による損傷の防止に関する説明書	Ⅵ-1-1-1　~~再処理施設の~~自然現象等による損傷の防止に関する説明書
目次	目次
Ⅵ-1-1-1-1　自然現象等への配慮に関する説明書	Ⅵ-1-1-1-1　自然現象等への配慮に関する説明書
Ⅵ-1-1-1-2　竜巻への配慮に関する説明書	Ⅵ-1-1-1-2　竜巻への配慮に関する説明書
目次	目次
Ⅵ-1-1-1-2-1　竜巻への配慮に関する基本方針	Ⅵ-1-1-1-2-1　竜巻への配慮に関する基本方針
Ⅵ-1-1-1-2-2　竜巻の影響を考慮する施設及び固縛対象の選定	Ⅵ-1-1-1-2-2　竜巻の影響を考慮する施設及び固縛対象物の選定
Ⅵ-1-1-1-2-3　竜巻の影響を考慮する施設の設計方針	Ⅵ-1-1-1-2-3　竜巻の影響を考慮する施設の設計方針
Ⅵ-1-1-1-2-4　竜巻への配慮が必要な施設等の強度に関する説明書	Ⅵ-1-1-1-2-4　竜巻への配慮が必要な施設等の強度に関する説明書
Ⅵ-1-1-1-2-4-1　竜巻への配慮が必要な施設等の強度計算の方針	Ⅵ-1-1-1-2-4-1　竜巻への配慮が必要な施設等の強度計算の方針
Ⅵ-1-1-1-2-4-1-1　竜巻への配慮が必要な施設の強度計算の方針	Ⅵ-1-1-1-2-4-1-1　竜巻への配慮が必要な施設の強度計算の方針
Ⅵ-1-1-1-2-4-1-2　竜巻防護対策設備の強度計算の方針	Ⅵ-1-1-1-2-4-1-2　竜巻防護対策設備の強度計算の方針
Ⅵ-1-1-1-2-4-1-3　屋外の重大事故等対処設備の固縛に関する強度計算の方針　［次回以降申請］	Ⅵ-1-1-1-2-4-1-3　屋外の重大事故等対処設備の固縛に関する強度計算の方針　［次回以降申請］
Ⅵ-1-1-1-2-4-2　竜巻への配慮が必要な施設等の強度計算書	Ⅵ-1-1-1-2-4-2　竜巻への配慮が必要な施設等の強度計算書
Ⅵ-1-1-1-2-4-2-1　竜巻への配慮が必要な施設の強度計算書	Ⅵ-1-1-1-2-4-2-1　竜巻への配慮が必要な施設の強度計算書
	Ⅵ-1-1-1-2-4-2-1-1　建物・構築物　［次回以降申請］
	Ⅵ-1-1-1-2-4-2-1-1-1　建屋の強度計算書　［次回以降申請］
	Ⅵ-1-1-1-2-4-2-1-1-2　排気筒の強度計算書　［次回以降申請］
	Ⅵ-1-1-1-2-4-2-1-2　機器・配管系
	Ⅵ-1-1-1-2-4-2-1-2-1　冷却塔の強度計算書
	Ⅵ-1-1-1-2-4-2-1-2-1-1　安全冷却水B冷却塔の強度計算書
	Ⅵ-1-1-1-2-4-2-1-2-2　配管の強度計算書
	Ⅵ-1-1-1-2-4-2-1-2-2-1　安全冷却水B冷却塔の配管の強度計算書
	Ⅵ-1-1-1-2-4-2-1-2-3　換気空調設備の強度計算書　［次回以降申請］
Ⅵ-1-1-1-2-4-2-2　竜巻防護対策設備の強度計算書	Ⅵ-1-1-1-2-4-2-2　竜巻防護対策設備の強度計算書
	Ⅵ-1-1-1-2-4-2-2-1　飛来物防護板の強度計算書　［次回以降申請］
	Ⅵ-1-1-1-2-4-2-2-2　飛来物防護ネットの強度計算書
	Ⅵ-1-1-1-2-4-2-2-2-1　飛来物防護ネット(再処理設備本体用 安全冷却水系冷却塔B)の強度計算書
Ⅵ-1-1-1-2-4-2-3　屋外の重大事故等対処設備の固縛に関する強度計算書　［次回以降申請］	Ⅵ-1-1-1-2-4-2-3　屋外の重大事故等対処設備の固縛に関する強度計算書　［次回以降申請］
Ⅵ-1-1-1-2-5　計算機プログラム（解析コード）の概要	Ⅵ-1-1-1-2-5　計算機プログラム（解析コード）の概要
Ⅵ-1-1-1-3　外部火災への配慮に関する説明書	Ⅵ-1-1-1-3　外部火災への配慮に関する説明書
目次	目次
Ⅵ-1-1-1-3-1　外部火災への配慮に関する基本方針	Ⅵ-1-1-1-3-1　外部火災への配慮に関する基本方針
Ⅵ-1-1-1-3-2　外部火災の影響を考慮する施設の選定	Ⅵ-1-1-1-3-2　外部火災の影響を考慮する施設の選定
Ⅵ-1-1-1-3-3　外部火災への配慮が必要な施設の設計方針及び評価方針	Ⅵ-1-1-1-3-3　外部火災への配慮が必要な施設の設計方針及び評価方針
Ⅵ-1-1-1-3-3-1　外部火災への配慮が必要な施設の許容温度及び許容応力の設定根拠	Ⅵ-1-1-1-3-3-1　外部火災への配慮が必要な施設の許容温度及び許容応力の設定根拠
Ⅵ-1-1-1-3-4　外部火災防護における評価結果	Ⅵ-1-1-1-3-4　外部火災防護における評価結果
Ⅵ-1-1-1-3-5　二次的影響（ばい煙及び有毒ガス）に対する設計　［次回以降申請］	Ⅵ-1-1-1-3-5　二次的影響（ばい煙及び有毒ガス）に対する設計　［次回以降申請］
Ⅵ-1-1-1-4　火山への配慮に関する説明書	Ⅵ-1-1-1-4　火山への配慮に関する説明書
目次	目次
Ⅵ-1-1-1-4-1　火山への配慮に関する基本方針	Ⅵ-1-1-1-4-1　火山への配慮に関する基本方針
Ⅵ-1-1-1-4-2　降下火砕物の影響を考慮する施設の選定	Ⅵ-1-1-1-4-2　降下火砕物の影響を考慮する施設の選定
Ⅵ-1-1-1-4-3　降下火砕物の影響を考慮する施設の設計方針	Ⅵ-1-1-1-4-3　降下火砕物の影響を考慮する施設の設計方針
Ⅵ-1-1-1-4-4　火山への配慮が必要な施設の強度に関する説明書	Ⅵ-1-1-1-4-4　火山への配慮が必要な施設の強度に関する説明書
Ⅵ-1-1-1-4-4-1　火山への配慮が必要な施設の強度計算の方針	Ⅵ-1-1-1-4-4-1　火山への配慮が必要な施設の強度計算の方針
Ⅵ-1-1-1-4-4-2　火山への配慮が必要な施設の強度計算書	Ⅵ-1-1-1-4-4-2　火山への配慮が必要な施設の強度計算書
Ⅵ-1-1-1-4-4-2-1　飛来物防護ネットの強度計算書	Ⅵ-1-1-1-4-4-2-1　冷却塔の強度計算書
	Ⅵ-1-1-1-4-4-2-1-1　安全冷却水B冷却塔の強度計算書
Ⅵ-1-1-1-4-4-2-2　冷却塔の強度計算書	Ⅵ-1-1-1-4-4-2-2　竜巻防護対策設備の強度計算書
	Ⅵ-1-1-1-4-4-2-2-1　飛来物防護ネット(再処理設備本体用 安全冷却水系冷却塔B)の強度計算書
Ⅵ-1-1-1-4-5　計算機プログラム（解析コード）の概要	Ⅵ-1-1-1-4-5　計算機プログラム（解析コード）の概要
Ⅵ-1-1-1-5　航空機に対する防護設計に関する説明書	Ⅵ-1-1-1-5　航空機に対する防護設計に関する説明書
目次	目次
Ⅵ-1-1-1-5-1　航空機に対する防護設計の基本方針	Ⅵ-1-1-1-5-1　航空機に対する防護設計の基本方針
Ⅵ-1-1-1-5-2　航空機に対する防護設計における分離配置	Ⅵ-1-1-1-5-2　航空機に対する防護設計における分離配置
Ⅵ-1-1-1-5-3　航空機に対する防護設計計算書　［次回以降申請］	Ⅵ-1-1-1-5-3　航空機に対する防護設計計算書　［次回以降申請］
Ⅵ-1-1-1-6　落雷への配慮に関する説明書	Ⅵ-1-1-1-6　落雷への配慮に関する説明書
目次	目次
Ⅵ-1-1-1-6-1　落雷への配慮に関する基本方針	Ⅵ-1-1-1-6-1　落雷への配慮に関する基本方針
Ⅵ-1-1-1-6-2　落雷の影響を考慮する施設の選定	Ⅵ-1-1-1-6-2　落雷の影響を考慮する施設の選定
Ⅵ-1-1-1-6-3　落雷の影響を考慮する施設の設計方針	Ⅵ-1-1-1-6-3　落雷の影響を考慮する施設の設計方針
Ⅵ-1-1-1-7　津波への配慮に関する説明書	Ⅵ-1-1-1-7　津波への配慮に関する説明書
Ⅵ-1-1-2　再処理施設の閉じ込めの機能に関する説明書	Ⅵ-1-1-2　~~再処理施設の~~閉じ込めの機能に関する説明書
目次	目次

第1回設工認申請書の添付書類構成（再処理施設）
添付書類
Ⅵ-1-1-2-1　再処理施設の閉じ込めに関する説明書
Ⅵ-1-1-2-2　再処理施設の冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するための設備に関する説明書　［次回以降申請］
Ⅵ-1-1-2-3　再処理施設の放射性物質の漏えいに対処するための設備に関する説明書　［次回以降申請］
Ⅵ-1-1-3　設備別記載事項の設定根拠に関する説明書　［次回以降申請］
Ⅵ-1-1-4　安全機能を有する施設及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書
Ⅵ-1-1-4-1　安全機能を有する施設が使用される条件の下における健全性に関する説明書
Ⅵ-1-1-4-1-1　安全上重要な施設に関する説明書
Ⅵ-1-1-4-2　重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書　［次回以降申請］
Ⅵ-1-1-4-2-1　重大事故等対処設備の設計方針　［次回以降申請］
Ⅵ-1-1-4-2-2　可搬型重大事故等対処設備の保管場所及びアクセスルート　［次回以降申請］
Ⅵ-1-1-4-2-3　地震を要因とする重大事故等に対する施設の耐震設計　［次回以降申請］
Ⅵ-1-1-5　再処理施設への人の不法な侵入等の防止に関する説明書
Ⅵ-1-1-6　再処理施設内における溢水による損傷の防止に関する説明書
Ⅵ-1-1-6-1　溢水による損傷の防止に対する基本方針
Ⅵ-1-1-6-2　溢水防護対象設備の選定
Ⅵ-1-1-6-3　溢水評価条件の設定　［次回以降申請］
Ⅵ-1-1-6-4　溢水影響に関する評価　［次回以降申請］
Ⅵ-1-1-6-5　溢水防護設備の詳細設計　［次回以降申請］
Ⅵ-1-1-6-6　溢水への配慮が必要な施設の耐震設計　［次回以降申請］
Ⅵ-1-1-6-7　溢水への配慮が必要な施設の強度に関する説明書　［次回以降申請］
Ⅵ-1-1-6-7-1　溢水への配慮が必要な施設の強度計算の方針　［次回以降申請］
Ⅵ-1-1-6-7-2　溢水への配慮が必要な施設の強度計算書　［次回以降申請］
Ⅵ-1-1-6-8　計算機プログラム（解析コード）の概要　［次回以降申請］
Ⅵ-1-1-7　再処理施設内における化学薬品の漏えいによる損傷の防止に関する説明書
Ⅵ-1-1-7-1　化学薬品の漏えいによる損傷の防止に対する基本方針
Ⅵ-1-1-7-2　化学薬品防護対象設備の選定
Ⅵ-1-1-7-3　化学薬品の漏えい評価条件の設定　［次回以降申請］
Ⅵ-1-1-7-4　化学薬品の漏えい影響に関する評価　［次回以降申請］
Ⅵ-1-1-7-5　化学薬品防護設備の詳細設計　［次回以降申請］
Ⅵ-1-1-7-6　化学薬品の漏えいへの配慮が必要な施設の耐震設計　［次回以降申請］
Ⅵ-1-1-7-7　化学薬品の漏えいへの配慮が必要な施設の強度に関する説明書　［次回以降申請］
Ⅵ-1-1-7-7-1　化学薬品の漏えいへの配慮が必要な施設の強度計算の方針　［次回以降申請］
Ⅵ-1-1-7-7-2　化学薬品の漏えいへの配慮が必要な施設の強度計算書　［次回以降申請］
Ⅵ-1-1-7-8　計算機プログラム（解析コード）の概要　［次回以降申請］
Ⅵ-1-1-8　通信連絡設備に関する説明書　［次回以降申請］
Ⅵ-1-1-9　安全避難通路等に関する説明書　［次回以降申請］
Ⅵ-1-1-10　搬送設備に関する説明書　［次回以降申請］
Ⅵ-1-2　使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設に関する説明書　［次回以降申請］
目次
Ⅵ-1-2-1　使用済燃料の貯蔵施設等に関する説明書　［次回以降申請］
Ⅵ-1-2-2　使用済燃料貯蔵槽の冷却等のための設備に関する説明書　［次回以降申請］
Ⅵ-1-3　製品貯蔵施設に関する説明書　［次回以降申請］
Ⅵ-1-4　計測制御系統施設に関する説明書　［次回以降申請］
目次
Ⅵ-1-4-1　計測装置の構成に関する説明書並びに計測範囲及び警報動作範囲に関する説明書　［次回以降申請］
Ⅵ-1-4-2　使用済燃料貯蔵槽の温度，水位及び漏えいを監視する装置の構成に関する説明書並びに 計測範囲及び警報動作範囲に関する説明書　［次回以降申請］
Ⅵ-1-4-3　再処理施設への故意による大型航空機の衝突その他のテロリズムが発生した場合の 情報把握に関する説明書　［次回以降申請］
Ⅵ-1-5　制御室及び緊急時対策所に関する説明書　［次回以降申請］
目次
Ⅵ-1-5-1　制御室及び緊急時対策所の機能に関する説明書　［次回以降申請］
Ⅵ-1-5-1-1　制御室の機能に関する説明書　［次回以降申請］
Ⅵ-1-5-1-2　緊急時対策所の機能に関する説明書　［次回以降申請］
Ⅵ-1-5-2　制御室及び緊急時対策所の居住性に関する説明書　［次回以降申請］
Ⅵ-1-5-2-1　制御室の居住性に関する説明書　［次回以降申請］
Ⅵ-1-5-2-2　緊急時対策所の居住性に関する説明書　［次回以降申請］
Ⅵ-1-5-3　計算機プログラム（解析コード）の概要　［次回以降申請］
Ⅵ-1-6　放射性廃棄物の廃棄施設に関する説明書　［次回以降申請］
Ⅵ-1-7　放射線管理施設に関する説明書　［次回以降申請］
目次

通信連絡設備に関する説明書は，発電炉の構成を参考に，Ⅵ－１－１の中で添付している。

第1回設工認申請書の添付書類構成（再処理施設）
添付書類
Ⅵ-1-1-2-1　安全機能を有する施設の閉じ込めの機能に関する説明書
Ⅵ-1-1-2-2　~~再処理施設の~~冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するための設備に関する説明書　［次回以降申請］
Ⅵ-1-1-2-3　~~再処理施設の~~放射性物質の漏えいに対処するための設備に関する説明書　［次回以降申請］
Ⅵ-1-1-3　設備別記載事項の設定根拠に関する説明書　［次回以降申請］
Ⅵ-1-1-4　安全機能を有する施設及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書
目次
Ⅵ-1-1-4-1　安全機能を有する施設が使用される条件の下における健全性に関する説明書
Ⅵ-1-1-4-1-1　安全上重要な施設に関する説明書
Ⅵ-1-1-4-2　重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書　［次回以降申請］
Ⅵ-1-1-4-2-1　重大事故等対処設備の設計方針　［次回以降申請］
Ⅵ-1-1-4-2-2　可搬型重大事故等対処設備の保管場所及びアクセスルート　［次回以降申請］
Ⅵ-1-1-4-2-3　地震を要因とする重大事故等に対する施設の耐震設計　［次回以降申請］
Ⅵ-1-1-5　再処理施設への人の不法な侵入等の防止に関する説明書
Ⅵ-1-1-6　再処理施設内における溢水による損傷の防止に関する説明書
目次
Ⅵ-1-1-6-1　溢水による損傷の防止に対する基本方針
Ⅵ-1-1-6-2　溢水防護対象設備の選定
Ⅵ-1-1-6-3　溢水評価条件の設定　［次回以降申請］
Ⅵ-1-1-6-4　溢水影響に関する評価　［次回以降申請］
Ⅵ-1-1-6-5　溢水防護設備の詳細設計　［次回以降申請］
Ⅵ-1-1-6-6　溢水への配慮が必要な施設の耐震設計　［次回以降申請］
Ⅵ-1-1-6-7　溢水への配慮が必要な施設の強度に関する説明書　［次回以降申請］
Ⅵ-1-1-6-7-1　溢水への配慮が必要な施設の強度計算の方針　［次回以降申請］
Ⅵ-1-1-6-7-2　溢水への配慮が必要な施設の強度計算書　［次回以降申請］
Ⅵ-1-1-6-8　計算機プログラム（解析コード）の概要　［次回以降申請］
Ⅵ-1-1-7　再処理施設内における化学薬品の漏えいによる損傷の防止に関する説明書
目次
Ⅵ-1-1-7-1　化学薬品の漏えいによる損傷の防止に対する基本方針
Ⅵ-1-1-7-2　化学薬品防護対象設備の選定
Ⅵ-1-1-7-3　化学薬品の漏えい評価条件の設定　［次回以降申請］
Ⅵ-1-1-7-4　化学薬品の漏えい影響に関する評価　［次回以降申請］
Ⅵ-1-1-7-5　化学薬品防護設備の詳細設計　［次回以降申請］
Ⅵ-1-1-7-6　化学薬品の漏えいへの配慮が必要な施設の耐震設計　［次回以降申請］
Ⅵ-1-1-7-7　化学薬品の漏えいへの配慮が必要な施設の強度に関する説明書　［次回以降申請］
Ⅵ-1-1-7-7-1　化学薬品の漏えいへの配慮が必要な施設の強度計算の方針　［次回以降申請］
Ⅵ-1-1-7-7-2　化学薬品の漏えいへの配慮が必要な施設の強度計算書　［次回以降申請］
Ⅵ-1-1-7-8　計算機プログラム（解析コード）の概要　［次回以降申請］
Ⅵ-1-1-8　通信連絡設備に関する説明書　［次回以降申請］
Ⅵ-1-1-9　安全避難通路等に関する説明書　［次回以降申請］
Ⅵ-1-1-10　搬送設備に関する説明書　［次回以降申請］
Ⅵ-1-2　使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設に関する説明書　［次回以降申請］
目次
Ⅵ-1-2-1　安全機能を有する施設の使用済燃料の貯蔵施設等に関する説明書　［次回以降申請］
Ⅵ-1-2-2　使用済燃料貯蔵槽の冷却等のための設備に関する説明書　［次回以降申請］
Ⅵ-1-3　製品貯蔵施設に関する説明書　［次回以降申請］
Ⅵ-1-4　計測制御系統施設に関する説明書　［次回以降申請］
目次
Ⅵ-1-4-1　計測装置の構成に関する説明書並びに計測範囲及び警報動作範囲に関する説明書　［次回以降申請］
Ⅵ-1-4-2　使用済燃料貯蔵槽の温度，水位及び漏えいを監視する装置の構成に関する説明書並びに 計測範囲及び警報動作範囲に関する説明書　［次回以降申請］
Ⅵ-1-4-3　再処理施設への故意による大型航空機の衝突その他のテロリズムが発生した場合の 情報把握に関する説明書　［次回以降申請］
Ⅵ-1-5　制御室及び緊急時対策所に関する説明書　［次回以降申請］
目次
Ⅵ-1-5-1　制御室及び緊急時対策所の機能に関する説明書　［次回以降申請］
Ⅵ-1-5-1-1　制御室の機能に関する説明書　［次回以降申請］
Ⅵ-1-5-1-2　緊急時対策所の機能に関する説明書　［次回以降申請］
Ⅵ-1-5-2　制御室及び緊急時対策所の居住性に関する説明書　［次回以降申請］
Ⅵ-1-5-2-1　制御室の居住性に関する説明書　［次回以降申請］
Ⅵ-1-5-2-2　緊急時対策所の居住性に関する説明書　［次回以降申請］
Ⅵ-1-5-3　計算機プログラム（解析コード）の概要　［次回以降申請］
Ⅵ-1-6　放射性廃棄物の廃棄施設に関する説明書　［次回以降申請］
目次
Ⅵ-1-6-1　安全機能を有する施設の放射性廃棄物の廃棄施設に関する説明書　［次回以降申請］
Ⅵ-1-6-2　代替換気設備に関する説明書　［次回以降申請］
Ⅵ-1-6-3　廃ガス貯留設備に関する説明書　［次回以降申請］
Ⅵ-1-7　放射線管理施設に関する説明書　［次回以降申請］
目次

通信連絡設備に関する説明書は，発電炉の構成を参考に，Ⅵ－１－１の中で添付している。

第1回設工認申請書の添付書類構成（再処理施設）
添付書類
Ⅵ-1-7-1　放射線管理施設の構成に関する説明書並びに計測範囲及び警報動作範囲に関する説明書　[次回以降申請]
Ⅵ-1-7-2　管理区域の出入管理設備並びに試料分析関係設備及び代替試料分析関係設備に関する説明書　[次回以降申請]
Ⅵ-1-8　その他再処理施設に関する説明書　[次回以降申請]
目次
Ⅵ-1-8-1　電気設備に関する説明書　[次回以降申請]
Ⅵ-1-8-1-1　非常用発電装置の出力の決定に関する説明書　[次回以降申請]
Ⅵ-1-8-1-2　保安電源設備の健全性に関する説明書　[次回以降申請]
Ⅵ-1-8-2　工場等外への放射性物質の放出を抑制するための設備に関する説明書　[次回以降申請]
Ⅵ-1-8-3　重大事故等への対処に必要となる水の供給設備に関する説明書　[次回以降申請]
Ⅵ-2　再処理施設に関する図面
目次
Ⅵ-2-1　構内配置図
第2.1-1図　工場又は事業所の概要を明示した地形図
第2.1-2図　主要設備の配置の状況を明示した平面図
Ⅵ-2-2　平面図及び断面図　[次回以降申請]
Ⅵ-2-3　系統図
Ⅵ-2-3-1　系統図
第2.3.1.1.1.1.1-1図　安全冷却水系の系統図
Ⅵ-2-4　配置図　[次回以降申請]
Ⅵ-2-5　構造図
第2.5.1.1.1.1-1図　安全冷却水B冷却塔の構造図
第2.5.1.2.1-1図　飛来物防護ネット（再処理設備本体用　安全冷却水系冷却塔Ｂ）の構造図

図面の目次は，第1回で添付する図面について示している。

第1回設工認申請書の添付書類構成（再処理施設）
添付書類
Ⅵ-1-7-1　放射線管理施設の構成に関する説明書並びに計測範囲及び警報動作範囲に関する説明書　[次回以降申請]
Ⅵ-1-7-2　管理区域の出入管理設備並びに試料分析関係設備及び代替試料分析関係設備に関する説明書　[次回以降申請]
Ⅵ-1-8　その他再処理施設に関する説明書　[次回以降申請]
目次
Ⅵ-1-8-1　電気設備に関する説明書　[次回以降申請]
Ⅵ-1-8-1-1　非常用発電装置の出力の決定に関する説明書　[次回以降申請]
Ⅵ-1-8-1-2　保安電源設備の健全性に関する説明書　[次回以降申請]
Ⅵ-1-8-2　工場等外への放射性物質等の放出を抑制するための設備に関する説明書　[次回以降申請]
Ⅵ-1-8-3　重大事故等への対処に必要となる水の供給設備に関する説明書　[次回以降申請]
Ⅵ-2　再処理施設に関する図面
目次
Ⅵ-2-1　構内配置図
第2.1-1図　工場又は事業所の概要を明示した地形図
第2.1-2図　主要設備の配置の状況を明示した平面図
Ⅵ-2-2　平面図及び断面図　[次回以降申請]
Ⅵ-2-3　系統図
Ⅵ-2-3-1　系統図
第2.3.1.1.1.1.1-1図　安全冷却水系の系統図
Ⅵ-2-4　配置図　[次回以降申請]
Ⅵ-2-5　構造図
第2.5.1.1.1.1-1図　安全冷却水B冷却塔の構造図
第2.5.1.2.1-1図　飛来物防護ネット（再処理設備本体用　安全冷却水系冷却塔Ｂ）の構造図

図面の目次は，第1回で添付する図面について示している。

第1回設工認申請書の本文構成(MOX燃料加工施設)

鑑
別紙
1.設計及び工事の計画の変更の認可申請書補正項目を記載した書類
2.補正を必要とする理由を記載した書類
3.設計及び工事の計画の変更の認可申請書補正内容及び補正を行う書類
別紙1
一　名称及び住所並びに代表者の氏名
二　工事を行う事業所の名称及び所在地
三　変更に係る加工施設の区分並びに設計及び工事の方法
【申請範囲】（変更に係るものに限る。）
Ⅰ　施設共通
Ⅰ-1　基本設計方針
第1章　共通項目
1. 核燃料物質の臨界防止　[次回以降申請]
2. 地盤
3. 自然現象等
3.1 地震による損傷の防止
3.2 津波による損傷の防止
3.3 外部からの衝撃による損傷の防止
4. 閉じ込めの機能
4.1　閉じ込め
4.2　核燃料物質等による汚染の防止
4.3　閉じ込める機能の喪失に対処するための設備　[次回以降申請]
5. 火災等による損傷の防止
6. 加工施設内における溢水による損傷の防止
7. 遮蔽
8. 設備に対する要求
8.1 安全機能を有する施設
8.2 重大事故等対処設備
8.3 材料及び構造　[次回以降申請]
8.4 搬送設備　[次回以降申請]
8.5 警報設備等　[次回以降申請]
9. その他
9.1 加工施設への人の不法な侵入等の防止
9.2 安全避難通路等
第2章　個別項目
1.　成形施設
2.　被覆施設
3.　組立施設
4.　核燃料物質の貯蔵施設
5.　放射性廃棄物の廃棄施設
5.1　放射性廃棄物の廃棄施設の基本設計方針
5.2　換気設備　[次回以降申請]
6.　放射線管理施設　[次回以降申請]
7.　その他の加工施設
7.1　非常用設備
7.1.1　火災防護設備
7.1.2　照明設備　[次回以降申請]
7.1.3　所内電源設備(電気設備)　[次回以降申請]
7.1.4　補機駆動用燃料補給設備　[次回以降申請]
7.1.5　拡散抑制設備　[次回以降申請]
7.1.6　水供給設備　[次回以降申請]
7.1.7　緊急時対策所　[次回以降申請]
7.1.8　通信連絡設備　[次回以降申請]
7.2　核燃料物質の検査設備及び計量設備　[次回以降申請]
7.2.1　核燃料物質の検査設備　[次回以降申請]
7.2.2　核燃料物質の計量設備　[次回以降申請]
7.3　主要な実験設備　[次回以降申請]

：次回以降申請の項目

33条の閉じ込める機能の喪失に対処するための設備に係る基本設計方針を記載する。33条に係る設備は複数の施設区分にまたがるため、共通項目として整理している。

個別項目は，許可との整合を踏まえ，許可本文の「三．ハ．加工設備本体の構造及び設備～ト．その他加工設備の附属施設の構造及び設備」の設備項目に基づく目次構成としている。

第1回設工認申請書の本文構成(MOX燃料加工施設)

別紙1	7.4　その他の主要な事項
	7.4.1　溢水防護設備
	7.4.2　警報関連設備　[次回以降申請]
	(1)　臨界検知用ガスモニタ　[次回以降申請]
	(2)　グローブボックス負圧・温度監視設備　[次回以降申請]
	(3)　焼結炉内部温度高による過加熱防止回路　[次回以降申請]
	(4)　小規模焼結処理装置内部温度高による過加熱防止回路　[次回以降申請]
	(5)　小規模焼結処理装置への冷却水流量低による加熱停止回路　[次回以降申請]
	(6)　混合ガス水素濃度高による混合ガス供給停止回路及び混合ガス濃度異常遮断弁　[次回以降申請]
	7.4.3　冷却水設備　[次回以降申請]
	7.4.4　給排水衛生設備　[次回以降申請]
	(1)　工業用水設備
	(2)　飲料水設備
	(3)　給水処理設備
	7.4.5　空調用設備　[次回以降申請]
	(1)　空調用冷水設備
	(2)　空調用蒸気設備
	(3)　燃料油供給設備
	(4)　非管理区域換気空調設備
	7.4.6　窒素循環関係設備　[次回以降申請]
	(1)　窒素循環冷却機用冷却水設備
	(2)　窒素ガス供給設備
	7.4.7　水素・アルゴンガス用設備　[次回以降申請]
	(1)　水素・アルゴン混合ガス設備
	(2)　アルゴンガス設備
	(3)　水素ガス設備
	7.4.8　その他ガス設備　[次回以降申請]
	7.4.9　選別・保管設備　[次回以降申請]
	7.4.10　荷役設備　[次回以降申請]
	第1.-1表　成形施設の主要設備リスト
	付表１　略語の定義
	第1.-7-1表　火災防護設備の主要設備リスト
Ⅰ-2　工事の方法	
Ⅱ　個別施設	
ハ．成形施設	
1.　設計条件及び仕様	
1.1　燃料加工建屋	
(1)　建物・構築物	
a.　建屋・洞道	
[仕様表(燃料加工建屋)]	
b.　遮蔽設備	
[仕様表(建屋遮蔽(燃料加工建屋))]	
[仕様表(遮蔽扉 (燃料加工建屋))]	
[仕様表(遮蔽蓋 (燃料加工建屋))]	
2.　準拠規格及び基準	
リ．その他の加工施設	
1.　設計条件及び仕様	
1.1　非常用設備	
1.1.1　火災防護設備	
(1)　建物・構築物	
a.　火災区域構造物及び火災区画構造物	
[仕様表(火災区域構造物及び火災区画構造物(燃料加工建屋))]	
2.　準拠規格及び基準	
2.1　火災防護設備の準拠規格及び基準	
四　変更に係る工事工程表	
第1表　工事工程表（全体計画）	
第2表　工事工程表（施設区分毎）	
五　変更に係る設計及び工事に係る品質マネジメントシステム	
六　変更の理由	
第1表　分割の申請計画	

警報設備関連として，警報設備、インターロックに係る事項を集約した。

空調用設備は，事業変更許可の「空調用冷水設備」「空調用蒸気設備」「燃料油供給設備」「非管理区域換気空調設備」を同じ空調の関連でまとめた項目と

窒素循環関係設備は，事業変更許可の「窒素循環冷却機用冷却水設備」「窒素ガス供給設備」を同じ窒素循環の関連でまとめた項目として設定している。

水素・アルゴンガス用設備は，事業変更許可の「水素・アルゴン混合ガス設備」「アルゴンガス設備」「水素ガス設備」を同じ水素・アルゴン混合ガスの

前回，「その他設備」としていた生産に係る「ヘリウムガス設備」，「酸素ガス設備」，「圧縮空気供給設備」は，「その他ガス設備」とした。

主要設備リストは，今回申請する仕様表対象に対して作成する。
兼用設備リストは，今回申請する仕様表対象のうち基本設計方針設備と兼用する設備がある場合に作成する。

施設区分・設備区分・機種ごとに各装置の仕様表を添付する。
仕様表に記載する機種は，共通06「本文（基本設計方針、仕様表等）、添付書類（計算書、説明書）、添付図面で記載すべき事項」の「添付－６　仕様表展開表」の大分類と中分類（中分類がある場合）を記載する。

第1回設工認申請書の添付書類構成(MOX燃料加工施設)

：次回以降申請の項目

- 添付書類
  - 目次
  - (1)　加工施設の事業変更許可申請書との整合性に関する説明書
    - 目次
    - (1)-1　加工施設の事業変更許可申請書（本文三号）との整合性に関する説明書
    - (1)-2　加工施設の事業変更許可申請書（本文七号）との整合性に関する説明書
  - (2)　設計及び工事に係る品質マネジメントシステムに関する説明書
    - 目次
    - (2)-1　設計及び工事に係る品質マネジメントシステムに関する説明書
    - (2)-2　本設工認に係る設計の実績，工事及び検査の計画
  - (3)　加工施設の技術基準への適合性に関する説明書
    - 目次
    - 設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理
      - Ⅰ　核燃料物質の臨界防止に関する説明書　[次回以降申請]
        - 目次
        - Ⅰ-1　臨界安全設計の基本方針　[次回以降申請]
        - Ⅰ-2　加工施設の臨界防止に関する計算書　[次回以降申請]
        - Ⅰ-3　計量設備による核的制限値の維持及び管理に関する説明書　[次回以降申請]
        - Ⅰ-4　加工施設における臨界事故の拡大防止に関する説明書　[次回以降申請]
        - Ⅰ-5　計算機プログラム（解析コード）の概要　[次回以降申請]
      - Ⅱ　放射線による被ばくの防止に関する説明書
        - 目次
        - Ⅱ-1　遮蔽設計に関する基本方針
        - Ⅱ-2　加工施設の放射線による被ばくの防止に関する計算書
          - 目次
          - Ⅱ-2-1　燃料加工建屋の放射線遮蔽に関する計算書
            - Ⅱ-2-1-1　加工施設からの平常時における直接線及びスカイシャイン線による線量率の評価に関する計算書
            - Ⅱ-2-1-2　燃料加工建屋の線量率の評価に関する計算書
          - Ⅱ-2-2　核燃料物質の貯蔵施設の放射線遮蔽に関する計算書　[次回以降申請]
          - Ⅱ-2-3　その他の加工施設の放射線遮蔽に関する計算書　[次回以降申請]
        - Ⅱ-3　計算機プログラム（解析コード）の概要
      - Ⅲ　加工施設の耐震性に関する説明書
        - 目次
        - Ⅲ-1　加工施設の耐震性に関する基本方針
          - 目次
          - Ⅲ-1-1　耐震設計の基本方針
            - Ⅲ-1-1-1　基準地震動Ss及び弾性設計用地震動Sdの概要
            - Ⅲ-1-1-2　地盤の支持性能に係る基本方針
            - Ⅲ-1-1-3　重要度分類及び重大事故等対処施設の設備分類の基本方針
            - Ⅲ-1-1-4　波及的影響に係る基本方針
            - Ⅲ-1-1-5　地震応答解析の基本方針
              - Ⅲ-1-1-5 別紙　地震観測網について
            - Ⅲ-1-1-6　設計用床応答曲線の作成方針
              - Ⅲ-1-1-6 別紙1　加工施設の設計用床応答曲線
                - Ⅲ-1-1-6 別紙1-1　燃料加工建屋の設計用床応答曲線
            - Ⅲ-1-1-7　水平2方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する影響評価方針
            - Ⅲ-1-1-8　機能維持の基本方針
            - Ⅲ-1-1-9　構造計画，材料選択上の留意点
            - Ⅲ-1-1-10　機器の耐震支持方針
            - Ⅲ-1-1-11　配管系の耐震支持方針
              - Ⅲ-1-1-11-1　配管の耐震支持方針
              - Ⅲ-1-1-11-2　ダクトの耐震支持方針
            - Ⅲ-1-1-12　電気計測制御装置等の耐震支持方針
          - Ⅲ-1-2　耐震計算書作成の基本方針　[次回以降申請]
            - Ⅲ-1-2-1　機器の耐震性に関する計算書作成の基本方針　[次回以降申請]
              - Ⅲ-1-2-1 別紙1　各設備の定式化された計算式を用いた解析法の計算式　[次回以降申請]
              - Ⅲ-1-2-1 別紙2　各設備のFEMモデルを用いた解析法の計算式　[次回以降申請]
            - Ⅲ-1-2-2　配管系の耐震性に関する計算書作成の基本方針　[次回以降申請]

第1回設工認申請書の添付書類構成(MOX燃料加工施設)

添付書類
Ⅲ-2　加工施設の耐震性に関する計算書
目次
Ⅲ-2-1　加工設備等に係る耐震性に関する計算書
Ⅲ-2-1-1　建物・構築物
Ⅲ-2-1-1-1　建物及び屋外機械基礎
Ⅲ-2-1-1-1-1　燃料加工建屋の耐震性に関する計算書
Ⅲ-2-1-1-1-1-1　燃料加工建屋の地震応答計算書
Ⅲ-2-1-1-1-1-1 別紙1　燃料加工建屋の地盤の非線形性に関する確認
Ⅲ-2-1-1-1-1-2　燃料加工建屋の耐震計算書
Ⅲ-2-1-1-1-1-3　地下水排水設備の耐震性に関する計算書　[次回以降申請]
Ⅲ-2-1-2　機器・配管系　[次回以降申請]
Ⅲ-2-2　波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設の耐震評価結果　[次回以降申請]
Ⅲ-2-2-1　波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設の耐震評価方針　[次回以降申請]
Ⅲ-2-2-2　波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設の耐震性についての計算書　[次回以降申請]
Ⅲ-2-3　水平２方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する影響評価結果
Ⅲ-2-3-1　建物・構築物
Ⅲ-2-3-1-1　建物及び屋外機械基礎
Ⅲ-2-3-1-1-1　建物及び屋外機械基礎の水平２方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する影響評価結果
Ⅲ-2-3-1-1-1　別紙1　燃料加工建屋の水平２方向及び鉛直方向地震力の組合せに関する影響評価結果
Ⅲ-2-3-2　機器・配管系　[次回以降申請]
Ⅲ-2-4　耐震性に関する影響評価結果
Ⅲ-2-4-1　一関東評価用地震動(鉛直)に関する影響評価結果
Ⅲ-2-4-1-1　建物・構築物
Ⅲ-2-4-1-1-1　建物及び屋外機械基礎
Ⅲ-2-4-1-1-1-1　建物及び屋外機械基礎の一関東評価用地震動(鉛直)に関する影響評価結果
Ⅲ-2-4-1-1-1-1 別紙1　燃料加工建屋の一関東評価用地震動(鉛直)に関する影響評価結果
Ⅲ-2-4-1-2　機器・配管系　[次回以降申請]
Ⅲ-2-4-2　隣接建屋に関する影響評価結果
Ⅲ-2-4-2-1　建物・構築物
Ⅲ-2-4-2-1-1　建物及び屋外機械基礎
Ⅲ-2-4-2-1-1-1　建物及び屋外機械基礎の隣接建屋に関する影響評価結果
Ⅲ-2-4-2-1-1-1-1　燃料加工建屋の隣接建屋に関する影響評価結果
Ⅲ-2-4-2-2　機器・配管系　[次回以降申請]
Ⅲ-2-4-3　液状化に関する影響評価結果　[次回以降申請]
Ⅲ-2-4-3-1　建物・構築物　[次回以降申請]
Ⅲ-2-4-3-2　機器・配管系　[次回以降申請]
Ⅲ-3　計算機プログラム（解析コード）の概要
Ⅲ-3　別紙１　建物・構築物
Ⅲ-3　別紙２　機器・配管系
Ⅲ-4　火災防護設備の耐震性に関する説明書　[次回以降申請]
Ⅲ-5　溢水への配慮が必要な施設の耐震性に関する説明書　[次回以降申請]
Ⅲ-6　地震を要因とする重大事故等に対する施設の耐震性に関する説明書
目次
Ⅲ-6-1　基準地震動Ｓｓを1.2倍した地震力による重大事故等対処施設に関する耐震計算の基本方針
Ⅲ-6-1 別紙1　各施設の基準地震動Ｓｓを1.2倍した地震力の床応答曲線
Ⅲ-6-1 別紙1-1　燃料加工建屋の基準地震動Ｓｓを1.2倍した地震力の床応答曲線
Ⅲ-6-1-1 基準地震動Ｓｓを1.2倍した地震力による重大事故等対処設備の耐震支持方針　[次回以降申請]
Ⅲ-6-2　基準地震動Ｓｓを1.2倍した地震力に対する耐震計算結果
Ⅲ-6-2-1　建物・構築物
Ⅲ-6-2-1-1　建物及び屋外機械基礎
Ⅲ-6-2-1-1-1　燃料加工建屋の基準地震動Ssを1.2倍した地震力に対する耐震計算結果
Ⅲ-6-2-1-1-1-1　燃料加工建屋の基準地震動Ｓｓを1.2倍した地震力に対する地震応答計算書
Ⅲ-6-2-1-1-1 別紙1　燃料加工建屋の地盤の非線形性に関する確認
Ⅲ-6-2-1-1-1-2　燃料加工建屋の基準地震動Ｓｓを1.2倍した地震力に対する耐震計算書
Ⅲ-6-2-2　機器・配管系　[次回以降申請]
Ⅲ-6-2-3　波及的影響を及ぼすおそれのある下位クラス施設の耐震評価結果　[次回以降申請]
Ⅲ-6-2-4　可搬型重大事故等対処設備等の耐震性に関する説明書　[次回以降申請]

計算書・評価書は，第1回申請範囲について展開（以降同じ。）

Ⅲ-4,-5は、火災又は溢水の条文の適合説明書の中で、基準地震動に機能維持又は確認するとしている設備・機器の耐震計算について展開する。

Ⅲ-6は、「Ⅴ-1-1-4　安全機能を有する施設及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書」を受けて、地震を要因とする重大事故等に対処するための施設の耐震計算について展開する。

第1回設工認申請書の添付書類構成(MOX燃料加工施設)

添付書類
Ⅳ　強度に関する説明書　[次回以降申請]
目次
Ⅳ-1　強度計算の基本方針　[次回以降申請]
Ⅳ-2　強度計算方法　[次回以降申請]
Ⅳ-3　強度計算書　[次回以降申請]
Ⅴ　その他の説明書
Ⅴ-1　説明書
目次
Ⅴ-1-1　各施設に共通の説明書
Ⅴ-1-1-1　加工施設の自然現象等による損傷の防止に関する説明書
Ⅴ-1-1-1-1　自然現象等への配慮に関する説明書
Ⅴ-1-1-1-2　竜巻への配慮に関する説明書
目次
Ⅴ-1-1-1-2-1　竜巻への配慮に関する基本方針
Ⅴ-1-1-1-2-2　竜巻の影響を考慮する施設及び固縛対象物の選定
Ⅴ-1-1-1-2-3　竜巻の影響を考慮する施設の設計方針
Ⅴ-1-1-1-2-4　竜巻への配慮が必要な施設等の強度に関する説明書
Ⅴ-1-1-1-2-4-1　竜巻への配慮が必要な施設等の強度計算の方針
Ⅴ-1-1-1-2-4-1-1 竜巻への配慮が必要な施設の強度計算の方針
Ⅴ-1-1-1-2-4-1-2　屋外の重大事故等対処設備の固縛に関する強度計算の方針　[次回以降申請]
Ⅴ-1-1-1-2-4-2　竜巻への配慮が必要な施設等の強度計算書
Ⅴ-1-1-1-2-4-2-1　竜巻への配慮が必要な施設の強度計算書
Ⅴ-1-1-1-2-4-2-1-1　燃料加工建屋の強度計算書
Ⅴ-1-1-1-2-4-2-2　屋外の重大事故等対処設備の固縛に関する強度計算書　[次回以降申請]
Ⅴ-1-1-1-2-5　計算機プログラム（解析コード）の概要
Ⅴ-1-1-1-3　外部火災への配慮に関する説明書
目次
Ⅴ-1-1-1-3-1　外部火災への配慮に関する基本方針
Ⅴ-1-1-1-3-2　外部火災の影響を考慮する施設の選定
Ⅴ-1-1-1-3-3　外部火災への配慮が必要な施設の設計方針及び評価方針
Ⅴ-1-1-1-3-4　外部火災防護における評価結果
Ⅴ-1-1-1-4　火山への配慮に関する説明書
目次
Ⅴ-1-1-1-4-1　火山への配慮に関する基本方針
Ⅴ-1-1-1-4-2　降下火砕物の影響を考慮する施設の選定
Ⅴ-1-1-1-4-3　降下火砕物の影響を考慮する施設の設計方針
Ⅴ-1-1-1-4-4　火山への配慮が必要な施設の強度に関する説明書
Ⅴ-1-1-1-4-4-1　火山への配慮が必要な施設の強度計算の方針
Ⅴ-1-1-1-4-4-2　火山への配慮が必要な施設の強度計算書
Ⅴ-1-1-1-4-4-2-1　燃料加工建屋の強度計算書

第1回設工認申請書の添付書類構成(MOX燃料加工施設)

添付書類
Ⅴ-1-1-1-5　航空機に対する防護設計に関する説明書
目次
Ⅴ-1-1-1-5-1　航空機に対する防護設計の基本方針
Ⅴ-1-1-1-5-2　航空機に対する防護設計計算書
Ⅴ-1-1-1-5-2-1　燃料加工建屋の航空機に対する防護設計計算書
Ⅴ-1-1-1-6　津波への配慮に関する説明書
Ⅴ-1-1-2　加工施設の閉じ込めの機能に関する説明書
目次
Ⅴ-1-1-2-1　加工施設の閉じ込めに関する説明書
Ⅴ-1-1-2-2　加工施設の閉じ込める機能の喪失に対処するための設備に関する説明書[次回以降申請]
Ⅴ-1-1-3　設備別記載事項の設定根拠に関する説明書　[次回以降申請]
Ⅴ-1-1-4　安全機能を有する施設及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書
Ⅴ-1-1-4-1　安全上重要な施設に関する説明書
Ⅴ-1-1-4-2　重大事故等対処設備の設計方針　[次回以降申請]
Ⅴ-1-1-4-3　可搬型重大事故等対処設備の保管場所等の設計方針　[次回以降申請]
Ⅴ-1-1-4-4　地震を要因とする重大事故等に対する施設の耐震設計
Ⅴ-1-1-5　加工施設への人の不法な侵入等の防止に関する説明書
Ⅴ-1-1-6　火災及び爆発の防止に関する説明書
Ⅴ-1-1-7　加工施設内における溢水による損傷の防止に関する説明書
目次
Ⅴ-1-1-7-1　溢水による損傷の防止に対する基本方針
Ⅴ-1-1-7-2　溢水防護対象設備の選定　[次回以降申請]
Ⅴ-1-1-7-3　溢水評価条件の設定　[次回以降申請]
Ⅴ-1-1-7-4　溢水影響に関する評価　[次回以降申請]
Ⅴ-1-1-7-5　溢水防護設備の詳細設計　[次回以降申請]
Ⅴ-1-1-7-6　溢水への配慮が必要な施設の強度に関する説明書　[次回以降申請]
Ⅴ-1-1-7-6-1　溢水への配慮が必要な施設の強度計算の方針　[次回以降申請]
Ⅴ-1-1-7-6-2　溢水への配慮が必要な施設の強度計算書　[次回以降申請]
Ⅴ-1-1-8　通信連絡設備に関する説明書　[次回以降申請]
Ⅴ-1-1-9　安全避難通路等に関する説明書
Ⅴ-1-1-10　搬送設備に関する説明書　[次回以降申請]
Ⅴ-1-1-11　警報設備等に関する説明書　[次回以降申請]
Ⅴ-1-2　緊急時対策所に関する説明書　[次回以降申請]
目次
Ⅴ-1-2-1　緊急時対策所の機能に関する説明書　[次回以降申請]
Ⅴ-1-2-2　緊急時対策所の居住性に関する説明書　[次回以降申請]
Ⅴ-1-3　核燃料物質の貯蔵施設に関する説明書　[次回以降申請]
Ⅴ-1-4　放射性廃棄物の廃棄施設に関する説明書　[次回以降申請]
Ⅴ-1-5　放射線管理施設に関する説明書　[次回以降申請]
目次
Ⅴ-1-5-1　放射線管理施設の構成に関する説明書並びに計測範囲及び警報動作範囲に関する説明書　[次回以降申請]
Ⅴ-1-5-2　管理区域の出入管理設備並びに試料分析関係設備及び代替試料分析関係設備に関する説明書　[次回以降申請]
Ⅴ-1-6　その他の加工施設に関する説明書　[次回以降申請]
目次
Ⅴ-1-6-1　所内電源設備に関する説明書　[次回以降申請]
Ⅴ-1-6-1-1　非常用所内電源設備の出力の決定に関する説明書　[次回以降申請]
Ⅴ-1-6-1-2　代替電源設備の出力の決定に関する説明書　[次回以降申請]
Ⅴ-1-6-1-3　所内電源設備の健全性に関する説明書　[次回以降申請]
Ⅴ-1-6-2　工場等外への放射性物質の拡散を抑制するための設備に関する説明書　[次回以降申請]
Ⅴ-1-6-3　重大事故等への対処に必要となる水の供給設備に関する説明書　[次回以降申請]

通信連絡設備に関する説明書は，発電炉の構成を参考に、Ⅴ－１－１の中で添付している。

第1回設工認申請書の添付書類構成(MOX燃料加工施設)

添付書類			
Ⅴ-2　加工施設に関する図面			
目次			
Ⅴ-2-1　構内配置図			
	第2.1-1図　工場又は事業所の概要を明示した地形図		
	第2.1-2図　主要設備の配置の状況を明示した平面図		
Ⅴ-2-2　平面図及び断面図			
	第2.2.1-1図　燃料加工建屋地下3階平面図		
	第2.2.1-2図　燃料加工建屋地下3階中2階平面図		
	第2.2.1-3図　燃料加工建屋地下2階平面図		
	第2.2.1-4図　燃料加工建屋地下1階平面図		
	第2.2.1-5図　燃料加工建屋地上1階平面図		
	第2.2.1-6図　燃料加工建屋地上2階平面図		
	第2.2.1-7図　燃料加工建屋塔屋階平面図		
	第2.2.1-8図　燃料加工建屋A-A断面図		
	第2.2.1-9図　燃料加工建屋B-B断面図		
Ⅴ-2-3　系統図　[次回以降申請]			
	Ⅴ-2-3-1　系統図		
	Ⅴ-2-3-2　換気系統図		
	Ⅴ-2-3-3　計測制御系統図		
	Ⅴ-2-3-4　搬送物フロー図		
	Ⅴ-2-3-5　単線結線図		
Ⅴ-2-4　配置図			
	第2.4.7.1.1-1図　火災防護設備に係る火災区域構造物及び火災区画構造物の配置を明示した図面　燃料加工建屋地下3階		
	第2.4.7.1.1-2図　火災防護設備に係る火災区域構造物及び火災区画構造物の配置を明示した図面　燃料加工建屋地下3中2階		
	第2.4.7.1.1-3図　火災防護設備に係る火災区域構造物及び火災区画構造物の配置を明示した図面　燃料加工建屋地下2階		
	第2.4.7.1.1-4図　火災防護設備に係る火災区域構造物及び火災区画構造物の配置を明示した図面　燃料加工建屋地下1階		
	第2.4.7.1.1-5図　火災防護設備に係る火災区域構造物及び火災区画構造物の配置を明示した図面　燃料加工建屋地上1階		
	第2.4.7.1.1-6図　火災防護設備に係る火災区域構造物及び火災区画構造物の配置を明示した図面　燃料加工建屋地上2階		
	第2.4.7.1.1-7図　火災防護設備に係る火災区域構造物及び火災区画構造物の配置を明示した図面　燃料加工建屋塔屋階		
Ⅴ-2-5　構造図			
	第2.5.1.1-1図　成形施設　燃料加工建屋の構造図　遮蔽扉（燃料加工建屋）		
	第2.5.1.1-2図　成形施設　燃料加工建屋の構造図　遮蔽蓋（燃料加工建屋）		

図面の目次は，第1回で添付する図面について示している。

仕様表で記載した遮蔽設備の配置と寸法(遮蔽扉と遮蔽蓋の寸法は構造図で展開)及び燃料加工建屋の仕様表で記載した寸法箇所を示す。

搬送物フロー図は，加工工程のメインの製造工程の搬送物（粉末容器、ペレット保管容器、燃料棒、燃料集合体）の流れを示す図面として添付する。

添付－９　建屋の仕様表記載例（燃料加工建屋）

既認可の仕様表

①基本設計方針で展開

名称		燃料加工建屋
設計条件	耐震クラス	B
	放射線防護（しゃへい）	しゃへい設計の基準となる線量率を満足するものとする。
	航空機に対する防護	航空機の衝突に対し，安全確保上支障がないように設計するものとする。
	支持地盤の許容支持力度	長期：11.2MPa 短期：14.6MPa
設計仕様	主要構造	鉄筋コンクリート
	主要寸法	南北方向：87.30m(外壁外面寸法) 東西方向：88.30m(外壁外面寸法) 階　　数：地上2階，地下3階(一部中2階) 高　　さ：地上21.30m 壁　厚　等：第1.-3表に示す。
	主要材料	鉄筋：JIS G 3112(鉄筋コンクリート用棒鋼)に定める SD345 及び SD390 コンクリート：JASS5Nの規定による普通コンクリート設計基準強度 Fc=30N/mm^2 密度　2.15×10^{3}kg/m^{3}以上
添付図（平面図及び断面図）		第1.1-1図～第1.1-9図に示す。
特記事項		①　管理区域内の汚染のおそれのある部屋の床及び人が触れるおそれのある壁の表面は，除染が容易で腐食し難い材料で仕上げる設計とする。（汚染防止に係る措置の範囲を第1.-2表に示す。） ②　「建築基準法」の耐火建築物とする。 ③　原料受払室，粉末調整第1室等の部屋で構成する区域の境界の構築物を安全上重要な施設とする。（安全上重要な施設である構築物の範囲を第1.-2表に示す。） ④　臨界安全上必要がある場合には，中性子相互干渉を考慮する貯蔵施設等の周囲に30.5cm以上のコンクリートを配置し，核的に隔離する設計とする。

添付図面番号との紐付は参考情報であるため展開しない

②③基本設計方針で展開

④基本設計方針，添付書類で展開

⑤基本設計方針で展開。

⑥基本設計方針，添付書類で展開

⑦基本設計方針，添付書類で展開

⑧基本設計方針で展開

⑨基本設計方針，添付書類で展開

注１　対応する加工事業許可番号（日付）：平成 17･04･20 原第 18 号(平成 22 年 5 月 13 日)

注２　本建屋が B クラスのしゃへい壁を有していることを示す。また，本建屋は B クラスのしゃへい壁を有していることから，B クラスの施設に適用される地震力に耐えるように設計する。なお，本建屋は，S クラスの設備・機器を設置するため，基準地震動 Ss で間接支持構造物としての支持機能が維持されている

⑩基本設計方針で展開

次回以降に申請する単一ユニット又は複数ユニット(貯蔵設備)を設定する装置の仕様表において展開する。
単一ユニット又は複数ユニットを設定する装置の仕様表記載例については，共通 06「本文（基本設計方針、仕様表等）、添付書類（計算書、説明書）、添付図面で記載すべき事項」の添付-7 の仕様表記載例 12a-2, 14-3, 15-1 に示している。

仕様表記載例

			変更前	変更後
名称		－	燃料加工建屋*1*2* (再処理施設と共用)	変更なし
種類*4			鉄筋コンクリート造*6	
主要寸法	たて×横	m	87.30*3×88.30*3	
	高さ	m	地上 21.30*3 地下 23.47*3	地上 22.50*3 地下 変更なし
	壁厚さ 東壁	m	1.30～2.50*3*7	
	壁厚さ 西壁	m	1.30～2.50*3*7	
	壁厚さ 南壁	m	1.30～2.50*3*7	
	壁厚さ 北壁	m	1.30～2.50*3*7	
主要材料		－	鉄筋コンクリート*8	
個数		－	1	変更なし
基礎 種類*4		－	直接基礎（鉄筋コンクリート造）	
基礎 主要寸法	たて×横	m	87.30*3×88.30*3	
基礎 主要寸法	高さ	m	2.7*3	
基礎 主要材料		－	鉄筋コンクリート	
基礎 底面の標高		－	T.M.S.L.31.53m	

注記　＊1：燃料加工建屋は，再処理施設と一部共用する。
＊2：燃料加工建屋は，MOX 燃料加工施設にて設備登録を行っている。
＊3：公称値を示す。
＊4：記載の適正化。既設工認には「主要構造」と記載。
＊5：記載の適正化。既設工認には「南北方向，東西方向」と記載。
＊6：記載の適正化。既設工認には「鉄筋コンクリート」と記載。
＊7：記載の適正化。記載内容は，設計図書による。
＊8：記載の適正化。既設工認には「鉄筋：JIS G 3112(鉄筋コンクリート用棒鋼)に定める SD345 及び SD390 コンクリート：JASS5N の規定による普通コンクリート設計基準強度 Fc=30N/mm^2　密度 2.15×10^{3}kg/m^{3}以上」と記載。

添付－２　遮蔽設備の仕様表記載例(建屋遮蔽(燃料加工建屋))で展開。

許可番号との紐付情報は参考情報であるため展開しない

要求事項の整理

技術基準	要求種別 —(間接支持機能)	主な仕様(詳細設計)
第五条 第二十六条 地盤	Ｓクラスの施設及びそれらを支持する建物・構築物の地盤の接地圧に対する支持力の許容限界については，自重及び通常時の荷重等と基準地震動Ｓｓによる地震力との組み合わせにより算定される接地圧が，安全上適切と認められる規格及び基準に基づく地盤の極限支持力度に対して，妥当な余裕を有するよう設計する。	・主要寸法 ・主要材料
	常設耐震重要重大事故等対処設備を支持する建物・構築物の地盤の接地圧に対する支持力の許容限界については，自重及び通常時の荷重等と基準地震動Ｓｓによる地震力との組み合わせにより算定される接地圧が，安全上適切と認められる規格及び基準に基づく地盤の極限支持力度に対して，妥当な余裕を有するよう設計する。	
第六条 第二十七条 地震	また，間接支持構造物については，支持する主要設備等又は補助設備の耐震重要度に適用する地震動による地震力に対して支持機能が損なわれない設計とする。	

【補足】
●建屋及び支持地盤は，基本設計方針の要求種別の整理結果として機能要求②は抽出されないが，機能要求②を有する設備を間接支持する機能として仕様表にその構造がわかる情報を記載する。
●建屋階高変更に伴い燃料加工建屋の高さが変更となるため，変更後に変更した高さを記載する。
●建屋増床に伴い燃料加工建屋の構造が変更となったが，外壁の厚さ(最小～最大)については，変更前と変わらないため，変更前に記載している。
●既認可仕様表では遮蔽機能を有する壁厚を記載していたが生体遮蔽装置を参考に，遮蔽設備の仕様表（建屋遮蔽（燃料加工建屋））側に移動する。
●添付―5 別添に既認可仕様表のうち今回他の箇所で展開する記載についての補足内容を示す。

＜強度評価に係るマンメイドロック強度，支持地盤の支持力度を記載項目の見直しについて＞
仕様表記載項目のうち強度評価に係る条件で仕様表に記載していた内容について見直しを行った。
具体的には，耐震設計等の強度評価に係る評価条件となる個々の強度部材の寸法，材料（基礎ボルトの材料，径，本数，ピッチ等），強度(支持地盤の極限支持力度等)のような詳細な情報は添付書類において示し，仕様表には構造がわかる代表的な主要寸法及び主要材料を記載することとした。
この主要寸法及び主要材料の記載程度は発電炉の類似設備の要目表及び基本設計方針に示される仕様を参考とした。このため，仕様表記載項目からマンメイドロック強度，支持地盤の支持力度を記載項目から削除している。
なお，マンメイドロック強度及び地盤の支持力度は，基本設計方針を踏まえた耐震計算の耐震評価条件となるため，基本設計方針検査の中で，評価条件通りであることの確認を行う。

発電炉類似設備要目表

2　原子炉建屋に係る次の事項
(1)　原子炉建屋原子炉棟の名称，種類，設計気密度，主要寸法，材料及び個数

			変更前	変更後
名称			原子炉建屋原子炉棟*1	原子炉建屋原子炉棟*7
種類		－	鉄筋コンクリート造（屋根は鉄骨構造）	
設計気密度		%/d	○○○以下 [○Paの負圧における原子炉建屋原子炉棟の空間容積に対する空気漏えい率]	
主要寸法	たて×横	mm	○○○×○○○	変更なし
主要寸法	高さ	mm	地上○○○，地下○○○	
主要寸法	壁厚さ 東壁	mm	○○○～○○○	
主要寸法	壁厚さ 西壁	mm	○○○～○○○	
主要寸法	壁厚さ 南壁	mm	○○○～○○○	
主要寸法	壁厚さ 北壁	mm	○○○～○○○	
材料		－	鉄筋コンクリート及び鋼材*5	
個数		－	1*6	

注記　＊1：記載の適正化を行う。既工事計画書には「原子炉建屋[原子炉棟（2次格納施設），付属棟]」と記載。
＊2：記載の適正化を行う。既工事計画書には［　　］と記載。
＊3：公称値を示す。
＊4：既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は，昭和 48 年 4 月 9 日付け 47 公第 12076 号にて認可された工事計画書の添付図面「第 3-2 図　原子炉建物耐力壁断面リスト（No.1）」，「第 3-3 図　原子炉建物　耐力壁断面リスト（No.2）」による。
＊5：記載の適正化を行う。既工事計画書には「鋼材：ＪＩＳ　Ｇ　３１０１一般構造用圧延鋼材　ＪＩＳ　Ｇ　３１０６溶接構造用圧延鋼材，鉄筋：ＪＩＳ　Ｇ　３１１２鉄筋コンクリート用棒鋼，セメント：ＪＩＳ　Ｒ　５２１０普通ポルトランドセメントおよび中庸熱セメント　ＪＩＳ　Ｒ　５２１３フライアッシュセメント，骨材：天然砂および川砂利」と記載。
＊6：既工事計画書に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は，設計図書による。
＊7：圧力低減設備その他の安全設備の放射性物質濃度制御設備及び可燃性ガス濃度制御設備並びに格納容器再循環設備（原子炉建屋ガス処理系　非常用ガス再循環系，非常用ガス処理系，水素濃度抑制系）と兼用する。

(4)　原子炉建屋基礎スラブの名称，種類，主要寸法及び材料

			変更前	変更後
名称				変更なし
種類		－	鉄筋コンクリート基礎盤	
主要寸法	たて×横	mm	○○○×○○○	
主要寸法	高さ	mm	○○○	
主要寸法	底面の標高	m	EL.-9.00	
材料		－	鉄筋コンクリート*4	

注記　＊1：公称値を示す。
＊2：記載の適正化を行う。既工事計画書には「厚さ」と記載。
＊3：記載の適正化を行う。既工事計画書には「基礎盤底面の高さ」と記載。
＊4：記載の適正化を行う。既工事計画書には「鉄筋：ＪＩＳ　Ｇ　３１１２鉄骨コンクリート用棒鋼，セメント：ＪＩＳ　Ｒ　５２１３フライアッシュセメント，骨材：天然砂および川砂利」と記載。

：仕様表記載例に展開している記載項目
：既認可仕様表のうち仕様表記載例に展開していない項目
：既認可仕様表のうち他の仕様表記載例に展開している項目
：発電炉の要目表の項目のうち仕様表記載例に展開していない項目

備考

沸騰水型原子炉では，建屋気密性を被ばく評価の条件に用いているが，MOX 燃料加工施設の建屋には気密性を設定していないことから，仕様表項目としない。

添付－９　建屋の仕様表記載例（燃料加工建屋）

既認可の仕様表	仕様表記載例	要求事項の整理	発電炉類似設備要目表	備考

第 1.-2 表　燃料加工建屋と貯蔵容器搬送用洞道の汚染防止に係る措置の範囲，安全上重要な施設である構築物の範囲及びしゃへい設計の基準となる線量率

階数	部屋番号	部屋名称	汚染防止に係る措置	安全上重要な施設である構築物	しゃへい設計の基準となる線量率（μSv/h）
地下3階	101	原料受払室前室	○	○	○
	102	原料受払室	○	○	○
	103	貯蔵容器一時保管室	○	－	○
	104	貯蔵容器受入第2室	○	－	○
	105	北第1制御盤室	○	－	○
	106	北エレベータ	○	－	○
…	…	…	…	…	…

⑦汚染の防止の範囲，⑨安全上重要な施設の範囲，⑪遮蔽設計上の基準となる線量率は，基本設計方針，添付書類で展開

第 1.-3 表　燃料加工建屋の壁厚等の主要寸法及び材料

添付図		主要寸法(m)	材料
第1.1-1図	〈1〉	0.60	普通コンクリート
	〈2〉	2.10	普通コンクリート
	〈3〉	1.10	普通コンクリート
	〈4〉	0.80	普通コンクリート
	〈5〉	0.80	普通コンクリート
	〈6〉	1.80	普通コンクリート
	〈7〉	0.70	普通コンクリート
	〈8〉	1.30	普通コンクリート
	…	…	…

添付－２　遮蔽設備の仕様表記載例(建屋遮蔽(燃料加工建屋))で展開

既認可仕様表のうち他の箇所で展開する記載に係る補足

No	既認可仕様表の記載項目		関連条文	他の箇所で記載すること に対する考え方	設工認申請書	
	記載箇所	記載内容			展開先書類	展開先の内容（添付書類への展開は方針を記載）
①	耐震クラス	B	第六条，第二十七条 地震	耐震クラスは耐震設計の前提条件であり，建屋の性能に係る仕様ではないため基本設計方針において展開する。	基本設計方針（第1章　共通項目 3. 自然現象等 3.1 地震による損傷の防止）	第3.1.1-1 表 クラス別施設 ・表中において，燃料加工建屋のうちＳクラスのグローブボックス等を設置する区域の壁及び床をＳクラスとすること，間接支持構造物として燃料加工建屋の検討用地震動をＳｓとすることを示している。 ・注記において「＊5：燃料加工建屋及び貯蔵容器搬送用洞道の主要なコンクリート遮蔽は，Ｂクラスとする。また，燃料加工建屋は，弾性設計用地震動による地震力又は静的地震力のいずれか大きい方の地震力に対しておおむね弾性範囲に留まるとともに，基準地震動による地震力に対して構造物全体として変形能力について十分な余裕を有するように設計する。」と展開。
⑩	注釈	注2 本建屋がBクラスのしゃへい壁を有していることを示す。また，本建屋はBクラスのしゃへい壁を有していることから，Bクラスの施設に適用される地震力に耐えるように設計する。なお，本建屋は，Sクラスの設備・機器を設置するため，基準地震動Ssで間接支持構造物としての支持機能が維持されている。	第六条，第二十七条 地震			
②	放射線防護 （しゃへい）	しゃへい設計の基準となる線量率を満足するものとする。	第二十二条　遮蔽	遮蔽設計の基本方針であるため，基本設計方針で展開する。	基本設計方針（第1章　共通項目 7.　遮蔽）	安全機能を有する施設は，周辺監視区域外の線量及び放射線業務従事者の被ばく線量が，「核原料物質又は核燃料物質の製錬の事業に関する規則等の規定に基づく線量限度等を定める告示」（以下「線量告示」という。）に定められた線量限度を超えないことはもとより，公衆の被ばく線量及び放射線業務従事者が立ち入る場所における線量を合理的に達成できる限り低くするため，以下の遮蔽等の対策を講ずる設計とする。
③	航空機に対する防護	航空機の衝突に対し，安全確保上支障がないように設計するものとする。	第八条　外部衝撃	航空機防護設計の基本方針であるため，基本設計方針で展開する。	基本設計方針（第1章　共通項目 3.3.5　航空機落下）	三沢対地訓練区域で訓練飛行中の航空機が施設に墜落する可能性は極めて小さいが，墜落することを想定したときに，公衆に対して過度の放射線被ばくを及ぼすおそれのある施設を建物・構築物で防護する等安全確保上支障のないようにする。この建物・構築物は航空機に対して貫通が防止でき，かつ，航空機による衝撃荷重に対して健全性が確保できるように設計する。
④	支持地盤の許容支持力度	長期：11.2MPa 短期：14.6MPa	第五条，第二十六条 地盤 第六条，第二十七条 地震	・支持地盤の基本設計方針に対しては，申請対象の建屋を許可を受けた支持地盤に設置すること，計算書においてその妥当性を確認することで適合性を説明する。なお，建屋の設置位置は仕様表の基礎の底面の標高で示している。 ・支持地盤の許容支持力度は，地震による建屋の接地圧に対して支持地盤が支持されることの妥当性を確認するための評価条件であるため，基本設計方針で建屋と支持地盤に対する設計方針を，計算書等の添付書類において具体の評価方法・評価条件として展開する。（なお，支持力度は基本設計方針検査において確認する。）	基本設計方針（第1章　共通項目 2. 地盤）	・Ｓクラスの施設及びそれらを支持する建物・構築物の地盤の接地圧に対する支持力の許容限界については，自重及び通常時の荷重等と基準地震動Ｓｓによる地震力との組み合わせにより算定される接地圧が，安全上適切と認められる規格及び基準に基づく地盤の極限支持力度に対して，妥当な余裕を有するよう設計する。 ・常設耐震重要重大事故等対処設備を支持する建物・構築物の地盤の接地圧に対する支持力の許容限界については，自重及び通常時の荷重等と基準地震動Ｓｓによる地震力との組み合わせにより算定される接地圧が，安全上適切と認められる規格及び基準に基づく地盤の極限支持力度に対して，妥当な余裕を有するよう設計する。
					Ⅲ-1-1 耐震設計の基本方針	・「2. 耐震設計の基本方針　2.1 基本方針　(1)安全機能を有する施設，(2)重大事故等対処施設」において接地圧に対する十分な支持性能を有する地盤に設置する方針であることを展開する。 ・「5. 機能維持の基本方針　5.1.5 許容限界　(3) 基礎地盤の支持性能」において支持地盤の許容限界の考え方を記載する。
					Ⅲ-1-1-2 地盤の支持性能に係る基本方針	「4.地盤の支持力度 4.1 直接基礎の支持力度」において，支持力度の算出の考え方を記載する。
					Ⅲ-2-1-1-1-1-2 燃料加工建屋の耐震計算書	「5.1.2 接地圧の評価結果　第5.1.2 1表　Ｓｓ地震時の最大接地圧と地盤の極限支持力度の比較結果」において接地圧と極限支持力度の比較結果を記載する。

No	既認可仕様表の記載項目		関連条文	他の箇所で記載すること に対する考え方	設工認申請書	
	記載箇所	記載内容			展開先書類	展開先の内容（添付書類への展開は方針を記載）
⑤	主要寸法	階数：地上2階，地下3階 (一部中2階)	—	建屋の階数は，建屋の性能に係る仕様ではないため，基本設計方針で展開する。	基本設計方針（第2章　個別項目 1.　成形施設）	燃料加工建屋の主要構造は，地上2階，地下3階の耐火建築物とする設計とする。
⑥	主要材料	コンクリート設計基準強度 Fc=30N/mm^2	第六条，第二十七条 地震	・仕様表は構造情報（主要材料）を記載し，部材の強度については，耐震の強度評価を行うにあたっての使用材料の物性値及び許容応力度を設定するための評価条件であるため，基本設計方針で設計方針を示し，具体の評価条件として添付書類で展開する。	基本設計方針（第1章　共通項目 3.　自然現象等 3.1 地震による損傷の防止）	(b)　動的解析法 イ．　建物・構築物 建物・構築物の動的解析に当たっては，建物・構築物の剛性はそれらの形状，構造特性，振動特性，減衰特性を十分考慮して評価し，集中質点系に置換した解析モデルを設定する。
						(a)　安全機能を有する施設 イ．　建物・構築物 (イ)　Ｓクラスの建物・構築物 ⅱ．　弾性設計用地震動Ｓｄによる地震力又は静的地震力との組合せに対する許容限界 Ｓクラスの建物・構築物については，地震力に対しておおむね弾性状態に留まるように，発生する応力に対して，建築基準法等の安全上適切と認められる規格及び基準による許容応力度を許容限界とする。
					Ⅲ-2-1-1-1-1-1 燃料加工建屋の地震応答計算書	「3.2 地震応答解析モデル 第3.2-1 表 使用材料の物性値」にて展開。
					Ⅲ-2-1-1-1-1-2 燃料加工建屋の耐震計算書	「4.3　許容限界　第4.3 5表　重要区域の壁及び床に関するコンクリートの短期許容応力度」にて展開。
⑦	特記事項	管理区域内の汚染のおそれのある部屋の床及び人が触れるおそれのある壁の表面は，除染が容易で腐食し難い材料で仕上げる設計とする。汚染防止に係る措置の範囲を第1.-2表に示す。	第二十一条　汚染の防止	汚染防止に係る設計の基本方針と対象範囲を示す情報でり，建屋の性能に係る仕様ではないため，基本設計方針及び添付書類で展開する。	基本設計方針（第1章　共通項目 4.　閉じ込めの機能）	核燃料物質等による汚染のおそれのある部屋の床及び人が触れるおそれのある壁の表面は，除染が容易で，腐食しにくい樹脂系塗料等の材料によって仕上げる設計とする。
		汚染防止に係る措置	第二十一条　汚染の防止		Ⅴ-1-1-2-1　加工施設の閉じ込めに関する説明書	「第3.11-1表　燃料加工建屋と貯蔵容器搬送用洞道の汚染防止に係る措置」において展開する。
⑧	特記事項	②「建築基準法」の耐火建築物とする。	—	建屋の性能に係る仕様ではないため，基本設計方針で展開する。	基本設計方針（第2章　個別項目 1.　成形施設）	燃料加工建屋の主要構造は，地上2階，地下3階の耐火建築物とする設計とする。
⑨	特記事項	③原料受払室，粉末調整第1室等の部屋で構成する区域の境界の構築物を安全上重要な施設とする。(安全上重要な施設である構築物の範囲を第1.-2表に示す。)	第十四条　安全機能を有する施設	建屋の安全上重要な施設の設定に関する基本方針及び対象範囲を示す内容であるため，基本設計方針及び添付書類で展開する。	基本設計方針（第1章　共通項目 8.1 安全機能を有する施設）	また，安全機能を有する施設のうち，その機能喪失により，公衆又は従事者に放射線障害を及ぼすおそれがあるもの及び設計基準事故時に公衆又は従事者に及ぼすおそれがある放射線障害を防止するため，放射性物質又は放射線がMOX燃料加工施設を設置する敷地外へ放出されることを抑制し又は防止する構築物，系統及び機器から構成される施設を，安全上重要な施設とする。
	第1.-2表	安全上重要な施設である構築物	第十四条　安全機能を有する施設		Ⅴ-1-1-4 別紙1　安全上重要な施設に関する説明書	「第2-1表 安全上重要な施設」において展開する。
⑪	第1.-2表	しゃへい設計の基準となる線量率	第二十二条　遮蔽	遮蔽評価の評価条件であるため，基本設計方針で方針を記載し，添付書類で具体を展開する。	基本設計方針（第1章　共通項目 7.　遮蔽）	c. MOX燃料加工施設内の遮蔽設計に当たっては，放射線業務従事者の立入頻度及び立入時間を考慮し，遮蔽設計の基準となる線量率を設定するとともに，管理区域を線量率に応じて適切に区分し，区分ごとの遮蔽設計の基準となる線量率を満足するよう遮蔽設備を設計する。
					Ⅱ-2-1 燃料加工建屋及び貯蔵容器搬送用洞道の放射線遮蔽に関する計算書	「第1.-1 図(1) 地下3階遮蔽設計の基準となる線量率及び遮蔽計算代表点等」～「第1.-1 図(7) 塔屋階遮蔽設計の基準となる線量率及び遮蔽計算代表点等」において部屋毎の基準となる線量率を示す。

添付－10　遮蔽設備の仕様表記載例（建屋遮蔽（燃料加工建屋））

既認可の仕様表

第1.1-3表　燃料加工建屋の壁厚等の主要寸法及び材料

添付図		主要寸法(mm)	材料
第1.1-1図	1	0.60	普通コンクリート
	2	2.10	普通コンクリート
	3	1.10	普通コンクリート
	4	0.80	普通コンクリート
	5	0.80	普通コンクリート
	6	1.80	普通コンクリート
	7	0.70	普通コンクリート
	8	1.30	普通コンクリート
	9	1.80	普通コンクリート
	10	1.30	普通コンクリート
	11	1.10	普通コンクリート
	12	0.80	普通コンクリート
	13	1.30	普通コンクリート
	14	2.10	普通コンクリート
	15	0.70	普通コンクリート
	16	1.70	普通コンクリート
	17	1.30	普通コンクリート
	18	1.50	普通コンクリート
	19	0.60	普通コンクリート
	20	0.55	普通コンクリート
	21	1.80	普通コンクリート
	22	0.40	普通コンクリート
第1.1-2図	23	0.90	普通コンクリート
	24	1.30	普通コンクリート
第1.1-3図	25	0.30	普通コンクリート
	26	0.60	普通コンクリート
	27	0.60	普通コンクリート
	28	1.50	普通コンクリート
	29	0.50	普通コンクリート
	30	0.50	普通コンクリート
	31	1.00	普通コンクリート
	32	1.80	普通コンクリート
	33	0.30	普通コンクリート
	34	0.90	普通コンクリート
	35	1.80	普通コンクリート
	36	1.50	普通コンクリート

【補足】
既認可の仕様表の添付図は，燃料加工建屋の平面図又は断面図を示している。
第 1.1-1 図　燃料加工建屋地下 3 階平面図
第 1.1-2 図　燃料加工建屋地下 3 階中 2 階平面図
第 1.1-3 図　燃料加工建屋地下 2 階平面図
第 1.1-4 図　燃料加工建屋地下 1 階平面図
第 1.1-5 図　燃料加工建屋地上 1 階平面図
第 1.1-6 図　燃料加工建屋地上 2 階平面図
第 1.1-7 図　燃料加工建屋塔屋階平面図
第 1.1-8 図　燃料加工建屋 A-A 断面図

仕様表案

b. 遮蔽設備 (a) 建屋壁遮蔽		変更前		変更後	
名称	種類	主要寸法*3 (mm)	材料	主要寸法*3 (mm)	材料
建屋遮蔽（燃料加工建屋）	燃料加工建屋 地下 3 階 (T.M.S.L. 35.00m)	540(550*1) 590(600*1) 690(700*1) 790(800*1) 890(900*1) 1090(1100*1) 1290(1300*1) 1490(1500*1) 1690(1700*1) 1790(1800*1) 2090(2100*1)	普通コンクリート（密度 2.15×10³kg/m³以上）	変更なし	変更なし
	燃料加工建屋 地下 3 階中 2 階 (T.M.S.L. 38.30m)	—	—	290(300*1)	普通コンクリート（密度 2.15×10³kg/m³以上）
	燃料加工建屋 地下 2 階 (T.M.S.L. 43.20m)	390(400*1) 890(900*1) 1290(1300*1)	普通コンクリート（密度 2.15×10³kg/m³以上）	変更なし	変更なし
		290(300*1) 490(500*1) 590(600*3) 690(700*1) 790(800*1)	普通コンクリート（密度 2.15×10³kg/m³以上）	変更なし	変更なし

要求事項の整理

技術基準	要求種別 / 機能要求②	主な仕様（詳細設計）
第二十二条 遮蔽	安全機能を有する施設は，通常時の MOX 燃料加工施設からの直接線及びスカイシャイン線による周辺監視区域外の線量が，線量告示で定められた線量限度を超えないようにするとともに，合理的に達成できる限り低くなるよう，遮蔽その他適切な措置を講ずる設計とする。	・材料 ・主要寸法
	MOX 燃料加工施設内の遮蔽設計に当たっては，放射線業務従事者の立入頻度及び立入時間を考慮し，遮蔽設計の基準となる線量率を設定するとともに，管理区域を線量率に応じて適切に区分し，区分ごとの遮蔽設計の基準となる線量率を満足するよう遮蔽設備を設計する。	

【補足】
●遮蔽蓋及び遮蔽扉を取り止めてコンクリート壁（建屋遮蔽（燃料加工建屋））に設計変更した仕様は，既認可において当該設置階で同じ仕様の遮蔽壁があれば変更前に，なければ変更後に記載する。
●主要寸法は，遮蔽設計上期待する遮蔽体厚さ（設計確認値）を記載する。（　）内は公称値を記載する。
●遮蔽設計において一部の床については，場所によって厚さが異なるが，遮蔽設計は最小の公称値をもとに設計確認値を設定して実施している。このため，主要寸法の公称値は最小の公称値を記載する。
●具体的な建屋遮蔽（燃料加工建屋）の配置と厚さについては，添付書類「V-2-2 平面図及び断面図」に示す。
●既認可では複数の階に跨って立っている遮蔽壁は，1 箇所代表で記載していたが，今回各設置階それぞれで壁厚さを記載するようにした。

添付－1　建屋の仕様表記載例（燃料加工建屋）から展開。

発電炉類似設備要目表

3. 生体遮蔽装置（一次遮蔽，二次遮蔽，補助遮蔽，中央制御室遮蔽，原子炉遮蔽並びに緊急時制御室及び緊急時対策所において従事者等の放射線防護を目的として設置するものに限る。使用済燃料遮蔽用容器の放射線遮蔽材，使用済燃料貯蔵用容器の放射線遮蔽材，放射性廃棄物遮蔽用容器の放射線遮蔽材及び一時的に設置するものを除く。）の名称，種類，主要寸法，冷却方法及び材料

名称	種類	変更前*1 主要寸法（最小厚さ mm）	変更前*1 冷却方法	変更前*1 材料	変更後 主要寸法（最小厚さ mm）	変更後 冷却方法	変更後 材料
二次遮蔽	地下 2 階 (EL. -4.00 m)	1495 (1500*2)	自然冷却	普通コンクリート（密度 2.23 g/cm³以上）	変更なし	普通コンクリート（密度 2.00 g/cm³以上）	
	地下 1 階 (EL. 2.00 m)	1495 (1500*2)					
	地上 1 階 (EL. 8.20 m)	1495 (1500*2)					
	地上中 2 階 (EL. 11.20 m)	1495 (1500*2)					
	地上 2 階 (EL. 14.00 m)	495 (500*2)，995 (1000*2)，1195 (1200*2)，1395 (1400*2)，1495 (1500*2)					

：仕様表記載例に展開している記載項目
：既認可仕様表のうち仕様表記載例に展開していない項目
：他の仕様表記載例から展開してきた項目
：発電炉の要目表の項目のうち仕様表記載例に展開していない項目

備考

冷却方法は放射線による温度上昇がわずかであるため記載項目としない。

添付－10　遮蔽設備の仕様表記載例（建屋遮蔽（燃料加工建屋））

既認可の仕様表

添付図		主要寸法(m)	材料
第1.1.3図	37*	0.70	普通コンクリート
	38*	1.10	普通コンクリート
	39	1.60	普通コンクリート
	40	0.80	普通コンクリート
	41*	1.10	普通コンクリート
	42*	0.60	普通コンクリート
	43	1.00	普通コンクリート
	44	1.00	普通コンクリート
	45	0.50	普通コンクリート
	46*	0.50	普通コンクリート
	47	0.50	普通コンクリート
	48	0.30	普通コンクリート
	49	0.60	普通コンクリート
	50	0.50	普通コンクリート
	51	1.00	普通コンクリート
	52*	1.50	普通コンクリート
	53	1.80	普通コンクリート
	54	0.60	普通コンクリート
	55*	0.60	普通コンクリート
	56*	0.90	普通コンクリート
	57	0.90	普通コンクリート
	58	0.90	普通コンクリート
	59*	0.80	普通コンクリート
	60	0.60	普通コンクリート
	61*	1.50	普通コンクリート
	62*	0.90	普通コンクリート
	63	0.60	普通コンクリート
	64	0.70	普通コンクリート
	65*	0.50	普通コンクリート
	66*	1.80	普通コンクリート
	67	0.85	普通コンクリート
	68	0.85	普通コンクリート
	69	1.30	普通コンクリート
	70	1.80	普通コンクリート
	71*	0.60	普通コンクリート

添付図		主要寸法(m)	材料
第1.1.4図	72*	1.10	普通コンクリート
	73*	0.85	普通コンクリート
	74*	0.80	普通コンクリート
	75*	0.80	普通コンクリート
	76*	0.60	普通コンクリート
	77*	0.90	普通コンクリート
	78*	1.10	普通コンクリート
	79*	0.80	普通コンクリート
	80*	0.75	普通コンクリート
	81*	1.50	普通コンクリート
	82*	1.10	普通コンクリート
	83*	0.60	普通コンクリート
	84*	1.50	普通コンクリート
	85*	1.60	普通コンクリート
	86*	1.00	普通コンクリート
	87*	1.70	普通コンクリート
	88*	2.10	普通コンクリート
	89*	2.10	普通コンクリート
	90*	1.70	普通コンクリート

仕様表案

（続き）

名称	種類	変更前 主要寸法*3 (mm)	変更前 材料	変更後 主要寸法*3 (mm)	変更後 材料
建屋遮蔽（燃料加工建屋）	燃料加工建屋 地下2階 (T.M.S.L.43.20m)	840(850*1) 890(900*1) 990(1000*1) 1090(1100*1) 1290(1300*1) 1390(1400*1) 1490(1500*1) 1590(1600*1) 1790(1800*1)	普通コンクリート（密度 2.15×10³ kg/m³以上）	変更なし	
	燃料加工建屋 地下1階 (T.M.S.L.50.30m)	590(600*2) 740(750*1) 790(800*1) 840(850*1) 890(900*1) 990(1000*1) 1090(1100*1) 1390(1400*1) 1490(1500*1) 1590(1600*1) 1690(1700*1) 2090(2100*1)	普通コンクリート（密度 2.15×10³ kg/m³以上）	変更なし	

要求事項の整理

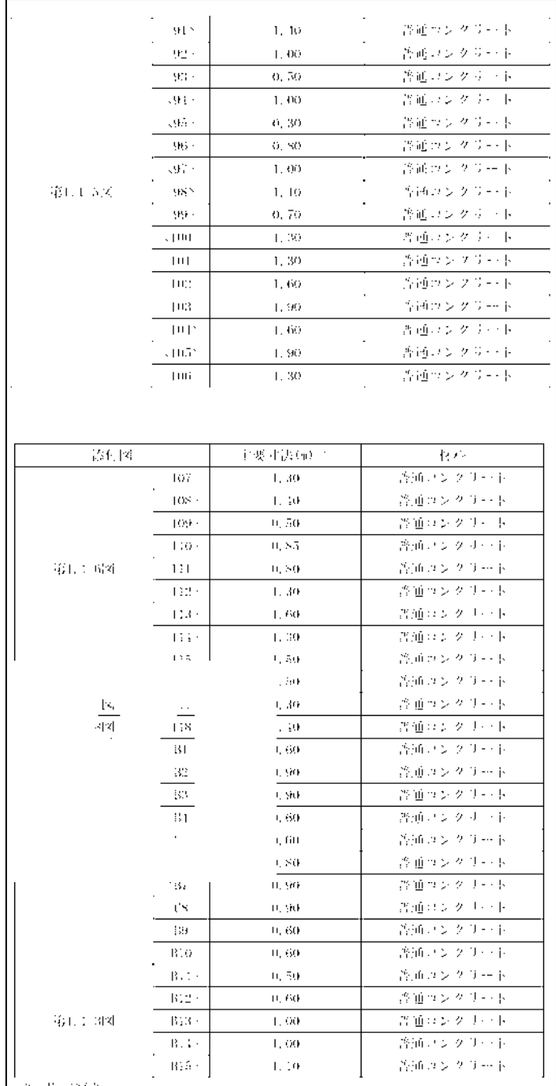
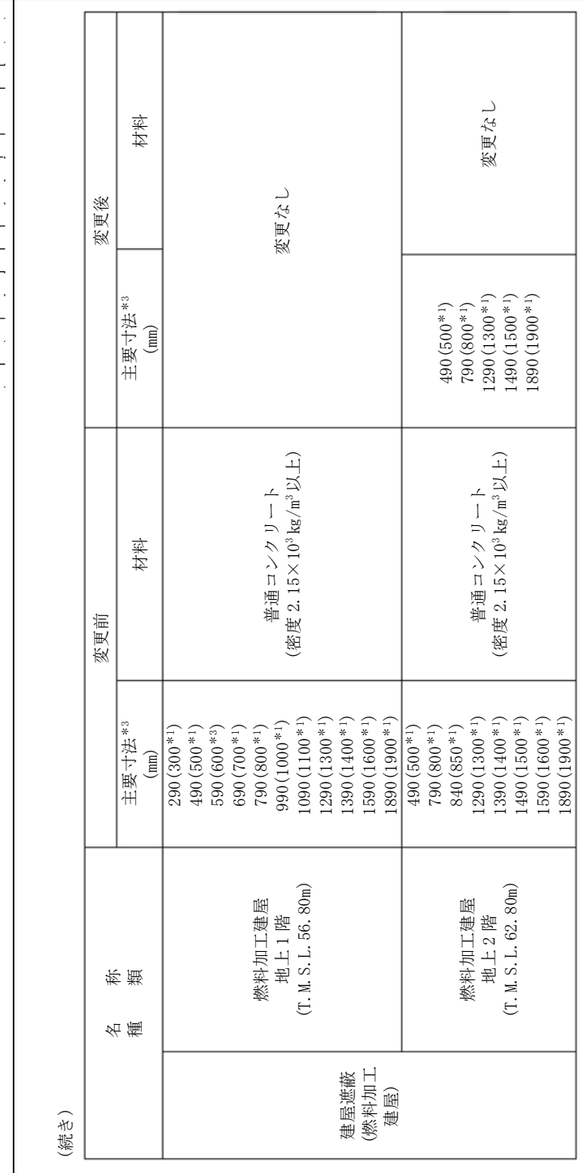
添付-2の最初の頁に同じ

発電炉類似設備要目表

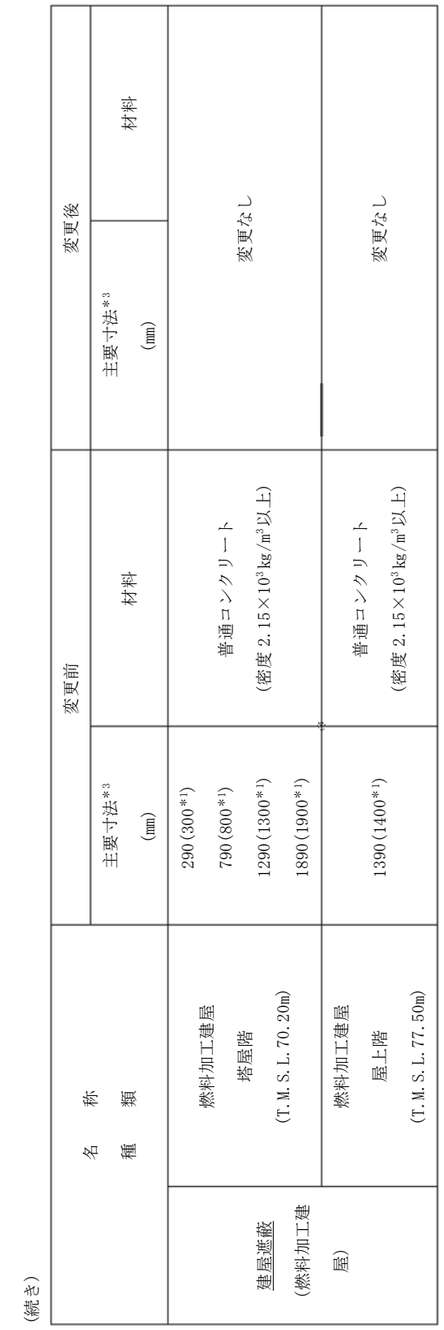
添付-2の最初の頁に同じ

備考

添付－10　遮蔽設備の仕様表記載例（建屋遮蔽（燃料加工建屋））

既認可の仕様表	仕様表案	要求事項の整理	発電炉類似設備要目表	備考
		添付-2の最初の頁に同じ	添付-2の最初の頁に同じ	

添付－10　遮蔽設備の仕様表記載例（建屋遮蔽（燃料加工建屋））

既認可の仕様表	仕様表案	要求事項の整理	発電炉類似設備要目表	備考
		添付-2の最初の頁に同じ	添付-2の最初の頁に同じ	

添付－11　遮蔽設備の仕様表記載例（遮蔽扉）

既認可の仕様表

①基本設計方針で展開

②基本設計方針，添付図面(平面図)で展開

名称		しゃへい扉　<D7>(注1)
設計条件	耐震クラス	—
	放射線防護（しゃへい）	しゃへい設計の基準となる線量率を満足するものとする。
設計仕様	個数	1
	構造の種類	本体：鋼材及びポリエチレン
	主要寸法	厚さ：第1.-5表に示す。
	主要材料	鋼材：JIS G 3101(一般構造用圧延鋼材)に定める SS400 ポリエチレン：JIS K 6922-1(プラスチック－ポリエチレン(PE)成形用及び押出用材料－)に定めるポリエチレン 密度　0.93×10³kg/m³以上
添付図（平面図，立面図及び断面図）		第1.1-1図，第1.1-12図に示す。 しゃへい扉の番号は，<D7>
特記事項		ポリエチレンは鋼材により被覆する。

注1　対応する加工事業許可番号(日付)：平成17･04･20原第18号(平成22年5月13日)

③構造図で展開

許可番号･添付図面番号との紐付情報は参考情報であるため展開しない

第1.-5表　燃料加工建屋のしゃへい扉のしゃへい厚及び材料

添付図		しゃへい厚(mm)	材料	隣接部屋番号 線源室	隣接部屋番号 線源室外
第1.1-12図	<D7>	63	鋼材	110（粉末一時保管室）	117（粉末調整第3室）
		260	ポリエチレン		
		34	鋼材		

④基本設計方針，添付書類，添付図面(構造図，平面図)で展開。

別紙

その他のしゃへい扉のしゃへい厚及び材料

しゃへい扉番号	構造	しゃへい厚(mm)	材料	隣接部屋番号 線源室	隣接部屋番号 線源室外
<D1>(注1)	D-b	340	普通コンクリート	125（粉末調整第5室）	123（粉末調整室前室）
<D2>	D-b	340	普通コンクリート	127（ペレット加工第2室）	130（地下3階廊下）
<D3>	D-a	490	普通コンクリート	315（燃料棒加工第2室）	313（分析第2室）
<D4>	D-a	490	普通コンクリート	319（スクラップ処理室）	313（分析第2室）
<D5>	D-a	290	普通コンクリート	316（燃料棒貯蔵室）	330（燃料棒受入室）
<D6>	D-c	t_1:78	鋼材	103（貯蔵容器一時保管室）	104（貯蔵容器受入第2室）
		t_2:292	ポリエチレン		
		t_3:35	鋼材		
<D8>	D-c	t_1:63	鋼材	110（粉末一時保管室）	118（粉末調整第7室）
		t_2:260	ポリエチレン		
		t_3:34	鋼材		
<D9>(注2) <D10>(注2)	D-c	t_1:6	ステンレス鋼(注3)	119（ペレット一時保管室）	126（ペレット加工第1室） 116（ペレット加工第4室）
		t_2:85	ポリエチレン		
		t_3:6	ステンレス鋼(注3)		
<D11>(注2)	D-c	t_1:72	鋼材	119（ペレット一時保管室）	116（ペレット加工第4室）
		t_2:185	ポリエチレン		
		t_3:10	鋼材		

次頁で展開

【補足】
既認可の遮蔽扉の仕様表は，代表の仕様表とそれ以外の一覧表（本文構造図の別紙）の２種類で示していた。

仕様表記載例

名称	変更前 主要寸法*2 (mm)	変更前 材料	変更後 主要寸法*2 (mm)	変更後 材料
燃料加工建屋 地下３階 (T.M.S.L.35.00m)	340(346*1)	普通コンクリート（密度 2.15×10³kg/m³以上）	300(306*1)	普通コンクリート（密度 2.15×10³kg/m³以上）
	340(346*1)	普通コンクリート（密度 2.15×10³kg/m³以上）		
	35(38*1) 78(80*1)	SS400	300(306*1)	普通コンクリート（密度 2.15×10³kg/m³以上）
	292(300*1)	ポリエチレン（密度 0.93×10³kg/m³以上）		
	34(34*1) 63(63*1)	SS400		
	260(260*1)	ポリエチレン（密度 0.93×10³kg/m³以上）		
	10(10*1) 72(72*1)	SS400		
	185(185*1)	ポリエチレン（密度 0.93×10³kg/m³以上）		
遮蔽扉（燃料加工建屋）*4				

要求事項の整理

技術基準	要求種別 機能要求②	主な仕様（詳細設計）
第二十二条遮蔽	MOX燃料加工施設内の遮蔽設計に当たっては，放射線業務従事者の立入頻度及び立入時間を考慮し，遮蔽設計の基準となる線量率を設定するとともに，管理区域を適切に区分し，区分ごとの遮蔽設計の基準となる線量率を満足するよう遮蔽設備を設計する。	・材料 ・主要寸法

【補足】
●今回の遮蔽扉の申請概要を以下に記す。
(地下３階)
<D1><D6><D9>：設計変更なし。記載の適正化を実施。
<D7><D8><D11>：設計変更により遮蔽材をコンクリートに変更。
<D2>：設計変更により取り止め，コンクリート壁とした。(コンクリート壁は建屋遮蔽(燃料加工建屋)として申請。)

(地下２階)(地下１階)(地上１階)
<D3><D4><D5><D12><D13><D14><D15>：設計変更なし。記載の適正化を実施。

※<D9><D10>については，ペレット一時保管設備（焼結ボート受渡装置）に設置する遮蔽扉のため当該機器の申請に合わせて次回以降申請する。
※平面図で上記の扉番号を用いて遮蔽扉の配置を示し，構造図において扉番号に対応する構造を示す。

●設計変更により取り止める場合は，変更前に既認可の仕様を記載し，変更後に「－」と取り止めによる変更であることを注釈で示す。

●添付―7 別添に既認可仕様表のうち今回他の箇所で展開する記載についての補足内容を示す。

：仕様表記載例に展開している記載項目
：既認可仕様表のうち仕様表記載例に展開していない項目
：発電炉の要目表の項目のうち仕様表記載例に展開していない項目

発電炉類似設備要目表

3.　生体遮蔽装置（一次遮蔽，二次遮蔽，補助遮蔽，中央制御室遮蔽，原子炉遮蔽並びに緊急時制御室及び緊急時対策所において従事者等の放射線防護を目的として設置するものに限る。使用済燃料運搬用容器の放射線遮蔽材，使用済燃料貯蔵用容器の放射線遮蔽材，放射性廃棄物運搬用容器の放射線遮蔽材及び一時的に設置するものを除く。）の名称，種類，主要寸法，冷却方法及び材料

名称	種類	変更前 主要寸法（最小厚さ mm）	変更前 冷却方法	変更前 材料	変更後 主要寸法（最小厚さ mm）	変更後 冷却方法	変更後 材料
中央制御室遮蔽（待避室）	地上中３階（EL.20.30 m）	－			395（400*），895（900*）	自然冷却	普通コンクリート（密度 2.10 g/cm³以上）
					219.2（228*）		鉛ガラス（密度 4.36 g/cm³以上）
					110（110*）		鋼板（SS400）

注記　＊：公称値を示す。

備考

冷却方法は放射線による温度上昇がわずかであるため記載項目としない。

添付－11　遮蔽設備の仕様表記載例（遮蔽扉）

既認可の仕様表	仕様表記載例	要求事項の整理	発電炉類似設備要目表	備考
別紙 ④基本設計方針，添付書類，添付図面(構造図)で展開。 その他のしゃへい扉のしゃへい厚及び材料 前頁で展開 前頁で展開 ⑤基本設計方針，添付書類，添付図面(構造図)で展開 ※注釈に記載する各機器に設ける補助遮蔽は，当該機器の申請に合わせて次回以降申請する。	（縦さ） 変更後 変更前 注記　＊1：公称値を示す。 ＊2：遮蔽設計上考慮する厚さを示す。 ＊3：記載の適正化。コンクリート壁に変更したため「－」とし，コンクリート壁の仕様は，建屋遮蔽(燃料加工建屋)の仕様表に示す。 ＊4：遮蔽扉のうち，粉末調整第５室及び粉末調整第６室境界の遮蔽扉，スクラップ処理室及び分析第２室及び燃料棒加工第２室境界の遮蔽扉，燃料棒加工第２室及び貯蔵容器受入第２室境界の遮蔽扉，貯蔵容器一時保管室及び貯蔵容器受入第２室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第７室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２室境界の遮蔽扉，粉末一時保管室及びペレット加工第４室境界の遮蔽扉，粉末一時保管室及びペレット加工第３室境界の遮蔽扉，粉末一時保管室及びペレット加工第２室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第５室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第６室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第５室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第６室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第７室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第８室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第９室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１０室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１１室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１２室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１３室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１４室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１５室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１６室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１７室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１８室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１９室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２０室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２１室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２２室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２３室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２４室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２５室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２６室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２７室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２８室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２９室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３０室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３１室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３２室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３３室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３４室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３５室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３６室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３７室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３８室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３９室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４０室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４１室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４２室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４３室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４４室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４５室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４６室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４７室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４８室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４９室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第５０室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第５１室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第５２室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第５３室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第５４室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第５５室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第５６室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第５７室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第５８室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第５９室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第６０室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第６１室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第６２室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第６３室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第６４室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第６５室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第６６室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第６７室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第６８室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第６９室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第７０室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第７１室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第７２室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第７３室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第７４室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第７５室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第７６室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第７７室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第７８室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第７９室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第８０室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第８１室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第８２室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第８３室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第８４室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第８５室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第８６室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第８７室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第８８室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第８９室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第９０室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第９１室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第９２室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第９３室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第９４室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第９５室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第９６室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第９７室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第９８室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第９９室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１００室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１０１室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１０２室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１０３室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１０４室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１０５室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１０６室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１０７室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１０８室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１０９室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１１０室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１１１室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１１２室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１１３室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１１４室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１１５室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１１６室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１１７室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１１８室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１１９室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１２０室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１２１室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１２２室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１２３室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１２４室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１２５室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１２６室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１２７室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１２８室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１２９室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１３０室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１３１室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１３２室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１３３室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１３４室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１３５室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１３６室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１３７室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１３８室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１３９室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１４０室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１４１室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１４２室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１４３室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１４４室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１４５室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１４６室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１４７室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１４８室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１４９室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１５０室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１５１室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１５２室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１５３室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１５４室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１５５室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１５６室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１５７室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１５８室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１５９室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１６０室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１６１室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１６２室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１６３室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１６４室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１６５室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１６６室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１６７室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１６８室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１６９室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１７０室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１７１室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１７２室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１７３室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１７４室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１７５室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１７６室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１７７室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１７８室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１７９室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１８０室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１８１室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１８２室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１８３室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１８４室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１８５室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１８６室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１８７室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１８８室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１８９室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１９０室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１９１室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１９２室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１９３室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１９４室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１９５室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１９６室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１９７室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１９８室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第１９９室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２００室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２０１室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２０２室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２０３室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２０４室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２０５室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２０６室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２０７室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２０８室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２０９室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２１０室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２１１室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２１２室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２１３室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２１４室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２１５室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２１６室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２１７室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２１８室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２１９室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２２０室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２２１室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２２２室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２２３室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２２４室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２２５室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２２６室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２２７室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２２８室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２２９室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２３０室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２３１室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２３２室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２３３室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２３４室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２３５室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２３６室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２３７室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２３８室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２３９室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２４０室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２４１室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２４２室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２４３室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２４４室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２４５室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２４６室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２４７室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２４８室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２４９室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２５０室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２５１室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２５２室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２５３室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２５４室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２５５室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２５６室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２５７室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２５８室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２５９室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２６０室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２６１室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２６２室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２６３室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２６４室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２６５室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２６６室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２６７室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２６８室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２６９室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２７０室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２７１室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２７２室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２７３室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２７４室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２７５室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２７６室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２７７室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２７８室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２７９室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２８０室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２８１室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２８２室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２８３室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２８４室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２８５室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２８６室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２８７室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２８８室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２８９室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２９０室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２９１室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２９２室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２９３室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２９４室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２９５室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２９６室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２９７室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２９８室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第２９９室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３００室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３０１室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３０２室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３０３室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３０４室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３０５室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３０６室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３０７室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３０８室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３０９室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３１０室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３１１室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３１２室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３１３室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３１４室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３１５室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３１６室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３１７室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３１８室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３１９室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３２０室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３２１室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３２２室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３２３室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３２４室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３２５室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３２６室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３２７室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３２８室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３２９室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３３０室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３３１室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３３２室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３３３室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３３４室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３３５室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３３６室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３３７室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３３８室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３３９室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３４０室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３４１室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３４２室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３４３室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３４４室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３４５室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３４６室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３４７室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３４８室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３４９室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３５０室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３５１室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３５２室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３５３室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３５４室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３５５室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３５６室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３５７室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３５８室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３５９室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３６０室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３６１室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３６２室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３６３室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３６４室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３６５室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３６６室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３６７室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３６８室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３６９室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３７０室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３７１室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３７２室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３７３室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３７４室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３７５室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３７６室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３７７室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３７８室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３７９室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３８０室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３８１室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３８２室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３８３室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３８４室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３８５室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３８６室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３８７室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３８８室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３８９室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３９０室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３９１室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３９２室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３９３室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３９４室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３９５室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３９６室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３９７室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３９８室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第３９９室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４００室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４０１室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４０２室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４０３室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４０４室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４０５室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４０６室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４０７室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４０８室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４０９室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４１０室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４１１室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４１２室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４１３室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４１４室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４１５室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４１６室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４１７室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４１８室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４１９室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４２０室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４２１室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４２２室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４２３室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４２４室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４２５室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４２６室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４２７室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４２８室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４２９室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４３０室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４３１室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４３２室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４３３室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４３４室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４３５室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４３６室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４３７室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４３８室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４３９室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４４０室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４４１室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４４２室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４４３室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４４４室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４４５室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４４６室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４４７室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４４８室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４４９室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４５０室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４５１室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４５２室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４５３室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４５４室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４５５室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４５６室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４５７室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４５８室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４５９室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４６０室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４６１室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４６２室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４６３室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４６４室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４６５室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４６６室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４６７室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４６８室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４６９室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４７０室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４７１室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４７２室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４７３室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４７４室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４７５室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４７６室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４７７室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及び粉末調整第４７８室境界の遮蔽扉，ペレット一時保

既認可仕様表のうち他の箇所で展開する記載に係る補足

No	既認可仕様表の記載項目		関連条文	他の箇所で記載すること に対する考え方	設工認申請書	
					展開先書類	展開先の内容（添付書類への展開は方針を記載）
①	放射線防護 （しゃへい）	しゃへい設計の基準となる線量率を満足するものとする。	第二十二条　遮蔽	遮蔽設計の基本方針であるため，基本設計方針で展開する。	基本設計方針 （第1章　共通項目　7.　遮蔽）	安全機能を有する施設は，周辺監視区域外の線量及び放射線業務従事者の被ばく線量が，「核原料物質又は核燃料物質の製錬の事業に関する規則等の規定に基づく線量限度等を定める告示」（以下「線量告示」という。）に定められた線量限度を超えないことはもとより，公衆の被ばく線量及び放射線業務従事者が立ち入る場所における線量を合理的に達成できる限り低くする設計とする。
②	個数	1	－	遮蔽設備の仕様表については，遮蔽体を個別に区別せず，設置階ごとに同一仕様（「主要寸法」，「材料」）のものをまとめて記載するため，個数については建屋平面図上で展開する。	基本設計方針 （第1章　共通項目　7.　遮蔽）	MOX燃料加工施設内の遮蔽設計に当たっては，放射線業務従事者の立入頻度及び立入時間を考慮し，区分ごとに遮蔽設計の基準となる線量率を設定するとともに，管理区域を線量率に応じて管理区域を適切に区分し，区分ごとの遮蔽設計の基準となる線量率を満足するよう遮蔽設備を設計する。
						d. 建屋壁遮蔽に開口部又は貫通部があるものに対しては，遮蔽設計の基準となる線量率を満足するよう，開口部又は貫通部により遮蔽設計の基準となる線量率を超えるおそれのある場合には，以下に示すような放射線漏えい防止措置を講ずる設計とする。 (a) 建屋壁遮蔽の開口部及び貫通部を線源を直接見通さないような場所に設置する措置 (b) 建屋壁遮蔽の開口部及び貫通部には，遮蔽扉，遮蔽蓋又は補助遮蔽を設置する措置
					Ⅴ-2-2 平面図及び断面図	建屋平面図において，遮蔽扉の配置を示すことで設置する個数がわかるようにする。
③	特記事項	ポリエチレンは鋼材により被覆する	－	既認可では，遮蔽扉が火災により損傷することを防止するために記載していた。新規制基準において，火災防護の要求が明確化され，火災区域境界に設置する防火扉に該当する遮蔽扉の設計は，火災防護設備の基本設計方針及び添付書類で明確とする。また，火災区域境界に設置しない遮蔽扉は火災防護上の要求はないことから構造図において展開する。	基本設計方針 （第1章　共通項目 5.　火災等による損傷の防止）	7.1.1.1　火災区域構造物及び火災区画構造物 このうち，火災区域は，3 時間以上の耐火能力を有する耐火壁として，3 時間耐火に設計上必要な150㎜ 以上の壁厚を有するコンクリート壁や火災耐久試験により3 時間以上の耐火能力を有する耐火壁により隣接する他の火災区域と分離する。
					Ⅴ-1-1-6　加工施設の火災防護に関する説明書	本添付書類において防火扉について3時間以上の耐火能力を有することについて展開する。
					Ⅴ-2-5 構造図	構造図において鋼材により被覆することを記載する。
④	第1.-5表	隣接部屋番号 線源室　　110（粉末一時保管室） 線源室外　113（粉末調整第３室）	第二十二条　遮蔽	遮蔽評価上の線源の位置情報である。基本設計方針で設計方針を示し，具体の線源の位置については添付書類で展開する。	基本設計方針 （第1章　共通項目　7.　遮蔽）	MOX燃料加工施設内の遮蔽設計に当たっては，放射線業務従事者の立入頻度及び立入時間を考慮し，区分ごとに遮蔽設計の基準となる線量率を設定するとともに，管理区域を線量率に応じて管理区域を適切に区分し，区分ごとの遮蔽設計の基準となる線量率を満足するよう遮蔽設備を設計する。
						d. 建屋壁遮蔽に開口部又は貫通部があるものに対しては，遮蔽設計の基準となる線量率を満足するよう，開口部又は貫通部により遮蔽設計の基準となる線量率を超えるおそれのある場合には，以下に示すような放射線漏えい防止措置を講ずる設計とする。 (a) 建屋壁遮蔽の開口部及び貫通部を線源を直接見通さないような場所に設置する措置 (b) 建屋壁遮蔽の開口部及び貫通部には，遮蔽扉，遮蔽蓋又は補助遮蔽を設置する措置
					Ⅱ-2-1　燃料加工建屋及び貯蔵容器搬送用洞道の放射線遮蔽に関する計算書	「第3.-3表　遮蔽扉の線量率計算結果」において線源室(代表計算の遮蔽扉)について記載する。
					Ⅴ-2-2 平面図及び断面図	建屋平面図において，遮蔽扉の配置と部屋番号・部屋名称を示す。
					Ⅴ-2-5 構造図	既認可の別紙一覧表と同様な形式の表を構造図の別紙として添付する。

No	既認可仕様表の記載項目		関連条文	他の箇所で記載すること に対する考え方	設工認申請書	
					展開先書類	展開先の内容（添付書類への展開は方針を記載）
⑤	別紙　注釈	注1 しゃへい評価に線源周りの補助しゃへい(ステンレス鋼6㎜以上，ポリエチレン55㎜以上，ステンレス鋼6㎜以上)を考慮する。補助しゃへいの仕様については，均一化混合装置の申請時に記載する。 注2 貯蔵施設のペレット一時保管設備に属するしゃへい扉である。しゃへい評価に線源周りの補助しゃへい(ポリエチレン20㎜以上，ステンレス鋼4㎜以上)又は(ポリエチレン6㎜以上，ステンレス鋼4㎜以上)を考慮する。補助しゃへいの仕様については，ペレット一時保管設備の申請時に記載する。 注3 しゃへい評価に線源周りの補助しゃへい(ステンレス鋼4㎜以上，ポリエチレン120㎜以上，ステンレス鋼14㎜以上)を考慮する。補助しゃへいの仕様については，マガジン編成装置の申請時に記載する。 注4 しゃへい評価に線源周りの補助しゃへい(ステンレス鋼4㎜以上，ポリエチレン120㎜以上，ステンレス鋼14㎜以上)又は(ステンレス鋼2㎜以上，ポリエチレン50㎜以上，鉛10㎜以上)を考慮する。補助しゃへいの仕様については，燃料集合体組立設備の申請時に記載する。 注5 JIS G 4304 熱間圧延ステンレス鋼板及び鋼帯又はJIS G 4305 冷間圧延ステンレス鋼板及び鋼帯に定めるSUS304	第二十二条　遮蔽	遮蔽評価の建屋以外に考慮する機器側の補助遮蔽の情報であり，基本設計方針で設計方針を示し，具体の評価条件は添付書類で示す。なお，機器側の補助遮蔽については，次回以降，機器を申請する際に合わせて申請する。	基本設計方針 (第1章　共通項目　7.　遮蔽)	MOX燃料加工施設内の遮蔽設計に当たっては，放射線業務従事者の立入頻度及び立入時間を考慮し，区分ごとに遮蔽設計の基準となる線量率を設定するとともに，管理区域を線量率に応じて管理区域を適切に区分し，区分ごとの遮蔽設計の基準となる線量率を満足するよう遮蔽設備を設計する。
						d. 建屋壁遮蔽に開口部又は貫通部があるものに対しては，遮蔽設計の基準となる線量率を満足するよう，開口部又は貫通部により遮蔽設計の基準となる線量率を超えるおそれのある場合には，以下に示すような放射線漏えい防止措置を講ずる設計とする。 (a) 建屋壁遮蔽の開口部及び貫通部を線源を直接見通さないような場所に設置する措置 (b) 建屋壁遮蔽の開口部及び貫通部には，遮蔽扉，遮蔽蓋又は補助遮蔽を設置する措置
					Ⅱ-2-1　燃料加工建屋及び貯蔵容器搬送用洞道の放射線遮蔽に関する計算書	・ 「第3.-3表　遮蔽扉の線量率計算結果」において補助遮蔽の情報(代表計算の遮蔽扉)を記載する。 ・ 「2.5　遮蔽体」において遮蔽体の材料規格を記載する。 なお，補助遮蔽は設置する機器の申請に合わせて次回以降申請する。
					V-2-5　構造図	既認可の別紙一覧表と同様な形式の表（注釈を含む）を構造図の別紙として添付する。

添付－12　遮蔽設備の仕様表記載例（遮蔽蓋）

既認可の仕様表

①基本設計方針で展開

②基本設計方針，添付図面(平面図)で展開

	名称	しゃへい蓋<H1>(注1)
設計条件	耐震クラス	—
	放射線防護（しゃへい）	しゃへい設計の基準となる線量率を満足するものとする。
設計仕様	個数	32
	構造の種類	本体：コンクリート(注2)
	主要寸法	厚さ：第1.-6表に示す。
	主要材料	コンクリート：JASS5Nの規定による普通コンクリート 密度　2.15×10³kg/m³以上
添付図（平面図及び断面図）		第1.1-2図及び第1.1-13図に示す。 しゃへい蓋番号は，<H1>
特記事項		—

注1　対応する加工事業許可番号(日付)：平成17･04･20原第18号(平成22年5月13日)

注2　しゃへい蓋は，開閉のため繰り返し取り扱うことから，コンクリート保護のためステンレス鋼により被覆する。

b.　本建屋に係るその他のしゃへい扉の設置箇所を第1.1-1図，第1.1-3図，第1.1-4図及び第1.1-5図に，構造を第1.2-1図に示す。また，その他のしゃへい蓋の設置場所を第1.1-1図に，構造を第1.2-2図に示す。

④添付図面(構造図)で展開

許可番号･添付図面番号との紐付情報は参考情報であるため展開しない

③基本設計方針，添付書類，添付図面(平面図，構造図)で展開

第1.-6表　燃料加工建屋のしゃへい蓋のしゃへい厚及び材料

添付図		しゃへい厚(mm)	材料	隣接部屋番号 線源室	隣接部屋番号 線源室外
第1.1-13図	<H1>	850	普通コンクリート	103（貯蔵容器一時保管室）	202（貯蔵容器受入検査室）

その他のしゃへい蓋のしゃへい厚及び材料

しゃへい蓋番号	構造	しゃへい厚(mm)	材料	隣接部屋番号 線源室	隣接部屋番号 線源室外
<H2>(注1)	H-a	t_1:50	鋼材	110（粉末一時保管室）	115（粉末調整第2室）
<H3>(注1)					111（粉末調整第6室）
<H4>(注1)		t_2:100	ポリエチレン		117（粉末調整第3室）
<H5>(注1)					118（粉末調整第7室）
<H6>(注1)					118（粉末調整第7室）
<H7>(注1)		t_3:20	鋼材		126（ペレット加工第1室）
<H8>(注1)					125（粉末調整第5室）

注1　しゃへい評価に線源周りの補助しゃへい(ステンレス鋼10mm以上，ポリエチレン150mm以上，鋼材32mm以上)及びグローブボックスしゃへい(含鉛メタクリル樹脂22mm以上)を考慮する。補助しゃへい及びグローブボックスしゃへいの仕様については，粉末一時保管設備の申請時に記載する。

取り止めを申請

【補足】
既認可の遮蔽蓋の仕様表は，代表の仕様表とそれ以外の一覧表(本文構造図の別紙)の２種類で示していた。

仕様表記載例

変更後	名称	燃料加工建屋 地下３階中２階 (T.M.S.L.38.30m)	遮蔽蓋 (燃料加工建屋)	材料
				主要寸法*2 (mm)
				材料
				主要寸法 (mm)
変更前	名称	燃料加工建屋 地下３階 (T.M.S.L.35.00 m)	遮蔽蓋	材料
				主要寸法*2 (mm)
				材料
				主要寸法 (mm)

変更後	材料	変更なし	— *3	
	主要寸法 (mm)			
	材料	普通コンクリート (密度 2.15×10³kg/m³以上)	SS400	ポリエチレン (密度 0.93×10³kg/m³以上)
	主要寸法*2 (mm)	850 (860*1)	50 (55*1) 20 (22*1)	100 (105*1)
変更前	材料	普通コンクリート (密度 2.15×10³kg/m³以上)	SS400	ポリエチレン (密度 0.93×10³kg/m³以上)
	主要寸法*2 (mm)	850 (860*1)	50 (55*1) 20 (22*1)	100 (105*1)

注記　＊1：公称値を示す。
＊2：遮蔽設計上考慮する厚さを示す。
＊3：記載の適正化。コンクリート壁に変更したため「－」とし，コンクリート壁の仕様は，建屋遮蔽（燃料加工建屋）の仕様表に示す。

要求事項の整理

技術基準	要求種別 機能要求②	主な仕様（詳細設計）
第二十二条 遮蔽	安全機能を有する施設は，通常時の MOX 燃料加工施設からの直接線及びスカイシャイン線による周辺監視区域外の線量が，線量告示で定められた線量限度を超えないようにするとともに，合理的に達成できる限り低くなるよう，遮蔽その他適切な措置を講ずる設計とする。	・材料 ・主要寸法
	MOX 燃料加工施設内の遮蔽設計に当たっては，放射線業務従事者の立入頻度及び立入時間を考慮し，遮蔽設計の基準となる線量率を設定するとともに，管理区域を線量率に応じて適切に区分し，区分ごとの遮蔽設計の基準となる線量率を満足するよう遮蔽設備を設計する。	

【補足】
●今回の遮蔽蓋の申請概要は以下の通りである。
<H1>：設計変更なし。記載の適正化を実施。
<H2>～<H8>：設計変更により，遮蔽蓋を取り止めコンクリート壁に変更。(コンクリート壁は建屋遮蔽（燃料加工建屋）として申請)

※平面図において蓋番号により遮蔽蓋の配置を示し，構造図においてその構造を示す。

●添付―8 別添に既認可仕様表のうち今回他の箇所で展開する記載についての補足内容を示す。

：仕様表記載例に展開している記載項目

：既認可仕様表のうち仕様表記載例に展開していない項目

：発電炉の要目表の項目のうち仕様表記載例に展開していない項目

発電炉類似設備要目表

	名称	主要寸法（最小厚さ mm）	冷却方法	材料
変更後	中央制御室遮蔽（待避室）	395 (400*)，895 (900*)	自然冷却	普通コンクリート（密度 2.10 g/cm³以上）
		219.2 (228*)		鉛ガラス（密度 4.36 g/cm³以上）
	地上中３階 (EL. 20. 30 m)	110 (110*)		鋼板 (SS400)
変更前	中央制御室遮蔽（待避室）	－		

注記　＊：公称値を示す。

3.　生体遮蔽装置（一次遮蔽，二次遮蔽，補助遮蔽，中央制御室遮蔽，原子炉遮蔽並びに緊急時制御室及び緊急時対策所において従事者等の放射線防護を目的として設置するものに限る。使用済燃料運搬用容器の放射線遮蔽材，使用済燃料貯蔵用容器の放射線遮蔽材及び一時的に設置するものを除く。）の名称，種類，主要寸法，冷却方法及び材料

備考

冷却方法は放射線による温度上昇がわずかであるため記載項目としない。

既認可仕様表のうち他の箇所で展開する記載に係る補足

No	既認可仕様表の記載項目		関連条文	他の箇所で記載すること に対する考え方	設工認申請書	
					展開先書類	展開先の内容（添付書類への展開は方針を記載）
①	放射線防護 （しゃへい）	しゃへい設計の基準となる線量率を満足するものとする。	第二十二条　遮蔽	遮蔽設計の基本方針であるため，基本設計方針で展開する。	基本設計方針 （第1章　共通項目　7.　遮蔽）	安全機能を有する施設は，周辺監視区域外の線量及び放射線業務従事者の被ばく線量が，「核原料物質又は核燃料物質の製錬の事業に関する規則等の規定に基づく線量限度等を定める告示」に定められた線量限度を超えないことはもとより，公衆の被ばく線量及び放射線業務従事者が立ち入る場所における線量を合理的に達成できる限り低くするため，以下の遮蔽等の対策を講ずる設計とする。
②	個数	32	－	遮蔽設備の仕様表については，遮蔽体を個別に区別せず，設置階ごとに同一仕様（「主要寸法」，「材料」）のものをまとめて記載するため，個数については建屋平面図上で展開する。	基本設計方針 （第1章　共通項目　7.　遮蔽）	c. MOX燃料加工施設内の遮蔽設計に当たっては，放射線業務従事者の立入頻度及び立入時間を考慮し，遮蔽設計の基準となる線量率を設定するとともに，管理区域を線量率に応じて適切に区分し，区分ごとの遮蔽設計の基準となる線量率を満足するよう遮蔽設備を設計する。
						d. 建屋壁遮蔽に開口部又は貫通部がある場合で，開口部又は貫通部により遮蔽設計の基準となる線量率を超えるおそれのある場合には，以下に示すような放射線漏えい防止措置を講じ，遮蔽設計の基準となる線量率を満足する設計とする。 (a)建屋壁遮蔽の開口部及び貫通部については，線源を直接見通さないような場所に設置する措置 (b)建屋壁遮蔽の開口部及び貫通部には，遮蔽扉，遮蔽蓋又は補助遮蔽を設置する措置
					Ⅴ-2-2 平面図及び断面図	建屋平面図において，遮蔽蓋の配置を示すことで設置する個数がわかるようにする。
③	第1.-6表	隣接部屋番号 線源室　103(貯蔵容器一時保管室) 線源室外202（貯蔵容器受入第1室）	第二十二条　遮蔽	遮蔽評価上の線源の位置情報である。基本設計方針で設計方針を示し，具体の線源の位置については添付書類で展開する。	基本設計方針 （第1章　共通項目　7.　遮蔽）	MOX燃料加工施設内の遮蔽設計に当たっては，放射線業務従事者の立入頻度及び立入時間を考慮し，区分ごとに遮蔽設計の基準となる線量率を設定するとともに，管理区域を線量率に応じて管理区域を適切に区分し，区分ごとの遮蔽設計の基準となる線量率を満足するよう遮蔽設備を設計する。
						d. 建屋壁遮蔽に開口部又は貫通部があるものに対しては，遮蔽設計の基準となる線量率を満足するよう，開口部又は貫通部により遮蔽設計の基準となる線量率を超えるおそれのある場合には，以下に示すような放射線漏えい防止措置を講ずる設計とする。 (a) 建屋壁遮蔽の開口部及び貫通部を線源を直接見通さないような場所に設置する措置 (b) 建屋壁遮蔽の開口部及び貫通部には，遮蔽扉，遮蔽蓋又は補助遮蔽を設置する措置
					Ⅴ-2-2 平面図及び断面図	建屋平面図において，遮蔽蓋の配置と部屋番号・部屋名称を示す。
					Ⅱ-2-1　燃料加工建屋及び貯蔵容器搬送用洞道の放射線遮蔽に関する計算書	「第3.-4表　遮蔽蓋の線量率計算結果」にて線源室を示す。
④	注２	しゃへい蓋は，開閉のため繰り返し取り扱うことから，コンクリート保護のためステンレス鋼により被覆する。	－	運転上の設備保護の記載であるため，構造図で展開する。	Ⅴ-2-5 構造図	遮蔽蓋の構造図に注記として記載する。

添付－13　火災区域構造物及び火災区画構造物の仕様表記載例（燃料加工建屋）

既認可の仕様表	仕様表記載例	要求事項の整理	発電炉類似設備要目表	備考
既認可の仕様表に該当なし				

1.　設計条件及び仕様
1.1　非常用設備
1.1.1　火災防護設備
(1)　建物・構築物
a.　火災区域構造物及び火災区画構造物
・火災区域構造物及び火災区画構造物（燃料加工建屋）

変更前						変更後					
名　称			種類	主要寸法(mm)	材料	名　称			種類	主要寸法(mm)	主要材料
火災区域(区画)名称	区分	番号				火災区域(区画)名称	区分	番号			
－						原料受払室*2	火災区域	PA-1	壁	150 (300*1)	鉄筋コンクリート
						貯蔵容器一時保管室*2*3	火災区域	PA-2			
						粉末調整第１室*2	火災区域	PA-3			
						粉末一時保管室*2*3/点検第１室*2/点検第２室*2	火災区域	PA-4			
						粉末調整第６室*2	火災区域	PA-5			
						ペレット・スクラップ貯蔵室*2/点検第３室*2/点検第４室*2	火災区域	PA-6			
						粉末調整第２室*2	火災区域	PA-7			

(続き)

変更前						変更後					
名　称			種類	主要寸法(mm)	材料	名　称			種類	主要寸法(mm)	主要材料
火災区域(区画)名称	区分	番号				火災区域(区画)名称	区分	番号			
－						ペレット加工第４室*2*3	火災区域	PA-8	壁	150 (300*1)	鉄筋コンクリート
						粉末調整第３室*2*3	火災区域	PA-9			
						粉末調整第７室*2*3	火災区域	PA-10			
						ペレット一時保管室*2*3	火災区域	PA-11			
						ペレット加工第３室*2	火災区域	PA-12			
						粉末調整第４室*2/ウラン粉末準備室*2	火災区域	PA-13			
						粉末調整第５室*2*3	火災区域	PA-14			
						ペレット加工第１室*2	火災区域	PA-15			
						ペレット加工第２室*2	火災区域	PA-16			

(続き)

変更前						変更後					
名　称			種類	主要寸法(mm)	材料	名　称			種類	主要寸法(mm)	主要材料
火災区域(区画)名称	区分	番号				火災区域(区画)名称	区分	番号			
－						ダンパ駆動用ボンベ第２室*2	火災区域	PA-17	壁	150 (300*1)	鉄筋コンクリート
						北第２制御盤室*2	火災区域	PA-18			
						南第２制御盤室*2	火災区域	PA-19			
						北第３制御盤室*2	火災区域	PA-20			
						ダンパ駆動用ボンベ第１室*2	火災区域	PA-21			
						液体廃棄物処理第１室*2	火災区域	PA-22			
						液体廃棄物処理第２室*2/液体廃棄物処理室前室*2	火災区域	PA-23			
						床ドレン回収槽第１室/床ドレン回収槽第２室	火災区域	PA-24			
						液体廃棄物処理第３室*2	火災区域	PA-25			

技術基準	要求種別 機能要求②	主な仕様 (詳細設計)
第十一条 第二十九条 火災等による損傷の防止	このうち，火災区域は，３時間以上の耐火能力を有する耐火壁として，３時間耐火に設計上必要な150mm以上の壁厚を有するコンクリート壁や火災耐久試験により３時間以上の耐火能力を有する耐火壁により隣接する他の火災区域と分離する。	・主要寸法 ・主要材料
	重大事故等対処施設を設置する火災区域は，３時間以上の耐火能力を有する耐火壁により隣接する他の火災区域と分離する。	

【補足】
- 主要寸法は，火災区域としての３時間耐火性能として必要な壁厚さを記載する。（　）内は公称値を記載する。（公称値は，最小のものを記載する。）

：仕様表記載例に展開している記載項目

4　火災防護設備
1　火災区域構造物及び火災区画構造物の名称、種類、主要寸法及び材料
・原子炉建屋原子炉棟及び原子炉建屋付属棟

変更前						変更後					
名　称			種類	主要寸法(mm)	材料	名　称			種類	主要寸法(mm)	材料
火災区域（区画）名称	区分	番号				火災区域（区画）名称	区分	番号			
－						原子炉建屋原子炉棟及び原子炉建屋付属棟（B-1）*1	火災区域	B-1	壁	150以上 □	鉄筋コンクリート
						原子炉建屋原子炉棟及び原子炉建屋付属棟（B-2）*1	火災区域	B-3			
						原子炉建屋付属棟（B-4）*1	火災区域	B-4			
						原子炉建屋付属棟（B-5）*1	火災区域	B-5			
						原子炉建屋付属棟（B-6）*1	火災区域	B-6			
						原子炉建屋付属棟（B-7）*1	火災区域	B-7			
						原子炉建屋原子炉棟（B-8）*1	火災区域	B-8			
						原子炉建屋原子炉棟（B-9）*1	火災区域	B-9			
						原子炉建屋原子炉棟（B-10）*1	火災区域	B-10			
						原子炉建屋原子炉棟（B-11）*1	火災区域	B-11			
						原子炉建屋原子炉棟（B-12）*1	火災区域	B-12			
						原子炉建屋付属棟（DG-2Cルーフベントファン室）*1	火災区域	O-4			
						原子炉建屋付属棟（DG-2Dルーフベントファン室）*1	火災区域	O-5			
						原子炉建屋付属棟（DG-6PCSルーフベントファン室）*1	火災区域	O-6			
						原子炉建屋付属棟（屋上）*1	火災区域	O-7			
						原子炉建屋付属棟（DW-1）*1	火災区域	DW-1			
						原子炉建屋付属棟（DW-5）*1	火災区域	DW-5			
						原子炉建屋付属棟（DW-6）*1	火災区域	DW-6			

(続き)

変更前						変更後					
名　称			種類	主要寸法(mm)	材料	名　称			種類	主要寸法(mm)	材料
火災区域（区画）名称	区分	番号				火災区域（区画）名称	区分	番号			
－						RHR熱交換器Ａ室代替循環冷却系ポンプＡ室*1	火災区域	R-02-1	壁	150以上 □	鉄筋コンクリート
						B2 階通路*1	火災区域	R-02-2			
						RCIC ポンプ室*1	火災区域	R-02-3			
						サンプポンプ室（東）*1	火災区域	R-02-4			
						LPCS ポンプ室東設備区代替注水系ポンプ室*1	火災区域	R-02-5			
						HPCS ポンプ室*1	火災区域	R-02-6			
						サンプポンプ室（西）*1	火災区域	R-02-7			
						RHR熱交換器Ｂ室代替循環冷却系ポンプＢ室*1	火災区域	R-02-8			
						RHR ポンプＢ室*1	火災区域	R-02-9			
						RHR ポンプＣ室*1	火災区域	R-02-10			
						RHR ポンプＡ室*1	火災区域	R-02-11			
						非常用ディーゼル（2C）室*1	火災区域	R-02-12			
						非常用ディーゼル（HPCS）室*1	火災区域	R-02-13			
						非常用ディーゼル（2D）室*1	火災区域	R-02-14			
						Ａ系スイッチギア室*1	火災区域	R-02-15（1）			
						HPCS 系スイッチギア室*1	火災区域	R-02-15（2）			

注記　*1：本設備は既存の設備である。
*2：公称値のうち最小のものを示す。

添付－13　火災区域構造物及び火災区画構造物の仕様表記載例（燃料加工建屋）

既認可の仕様表	仕様表案	要求事項の整理	発電炉類似設備要目表	備考
	（続き） 変更前：名称（火災区域（区画）名称／区分／番号）／種類／主要寸法（mm）／材料 変更後：名称（火災区域（区画）名称／区分／番号）／種類／主要寸法（mm）／主要材料 － ／ 制御第１室*2 ／ 火災区域 ／ PA-26 － ／ 分析第１室*2 ／ 火災区域 ／ PA-27 － ／ 分析第２室*2*3 ／ 火災区域 ／ PA-28 － ／ 燃料棒加工第１室*2/ペレット立会室*2/燃料棒解体室*2/燃料棒加工第２室*2*3/燃料棒加工第３室*2 ／ 火災区域 ／ PA-29 － ／ 燃料棒貯蔵室*2*3 ／ 火災区域 ／ PA-30 － ／ スクラップ処理室*2*3 ／ 火災区域 ／ PA-31 － ／ 分析第３室*2 ／ 火災区域 ／ PA-32 － ／ 制御第４室*2 ／ 火災区域 ／ PA-33 － ／ 壁 ／ 150（300*1） ／ 鉄筋コンクリート （続き） 変更前：名称（火災区域（区画）名称／区分／番号）／種類／主要寸法（mm）／材料 変更後：名称（火災区域（区画）名称／区分／番号）／種類／主要寸法（mm）／主要材料 － ／ 排風機室*2 ／ 火災区域 ／ PA-34 － ／ 排気フィルタ第１室*2 ／ 火災区域 ／ PA-35 － ／ 廃棄物保管第１室*2 ／ 火災区域 ／ PA-36 － ／ ウラン貯蔵室*2 ／ 火災区域 ／ PA-37 － ／ 選別作業室*2 ／ 火災区域 ／ PA-38 － ／ 窒素消火設備第１室*2 ／ 火災区域 ／ PA-39 － ／ オイルタンク室 ／ 火災区域 ／ PA-40 － ／ 非常用発電機燃料ポンプ室*2 ／ 火災区域 ／ PA-41 － ／ 放管試料前処理室*2 ／ 火災区域 ／ PA-42 － ／ 放射能測定室*2/放射能測定室前室*2 ／ 火災区域 ／ PA-43 － ／ 壁 ／ 150（300*1） ／ 鉄筋コンクリート （続き） 変更前：名称（火災区域（区画）名称／区分／番号）／種類／主要寸法（mm）／材料 変更後：名称（火災区域（区画）名称／区分／番号）／種類／主要寸法（mm）／主要材料 － ／ 非常用電気Ａ室*2 ／ 火災区域 ／ PA-44 － ／ 中央監視室*2 ／ 火災区域 ／ PA-45 － ／ 非常用発電機Ａ室*2 ／ 火災区域 ／ PA-46 － ／ 非常用発電機 Ａ 制御盤室*2 ／ 火災区域 ／ PA-47 － ／ 非常用蓄電池Ａ室*2 ／ 火災区域 ／ PA-48 － ／ 非常用発電機Ｂ室*2 ／ 火災区域 ／ PA-49 － ／ 非常用発電機 Ｂ 制御盤室*2 ／ 火災区域 ／ PA-50 － ／ 非常用電気Ｂ室*2 ／ 火災区域 ／ PA-51 － ／ 非常用蓄電池Ｂ室*2 ／ 火災区域 ／ PA-52 － ／ 混合ガス受槽室*2 ／ 火災区域 ／ PA-53 － ／ 混合ガス計測ラック室*2 ／ 火災区域 ／ PA-54 － ／ 壁 ／ 150（300*1） ／ 鉄筋コンクリート	添付―５　最初の頁に同じ	添付―５　最初の頁に同じ	

添付－13　火災区域構造物及び火災区画構造物の仕様表記載例（燃料加工建屋）

既認可の仕様表	仕様表案	要求事項の整理	発電炉類似設備要目表	備考

（続き）

変更前						変更後					
名　称			種類	主要寸法(mm)	材料	名　称			種類	主要寸法(mm)	主要材料
火災区域(区画)名称	区分	番号				火災区域(区画)名称	区分	番号			
－						非常用蓄電池Ｅ室*2	火災区域	PA-55	壁	150 (300*1)	鉄筋コンクリート
						非常用電気Ｅ室*2	火災区域	PA-56			
						非常用制御盤Ａ室*2	火災区域	PA-57			
						非常用制御盤Ｂ室*2	火災区域	PA-58			
						非常用発電機給気機械Ａ室*2	火災区域	PA-59			
						非常用発電機給気機械Ｂ室*2	火災区域	PA-60			
						廃棄物保管第２室*2	火災区域	PA-61			
						原料受払室前室	火災区画	PA-B3-1			
						貯蔵容器受入第２室	火災区画	PA-B3-2			
						北第１制御盤室	火災区画	PA-B3-3			

（続き）

変更前						変更後					
名　称			種類	主要寸法(mm)	材料	名　称			種類	主要寸法(mm)	主要材料
火災区域(区画)名称	区分	番号				火災区域(区画)名称	区分	番号			
－						北エレベータ	火災区画	PA-B3-4	壁	150 (300*1)	鉄筋コンクリート
						地下３階北第１ダクト室	火災区画	PA-B3-5			
						現場監視第２室/ペレット加工室前室	火災区画	PA-B3-6			
						粉末調整室前室	火災区画	PA-B3-7			
						現場監視第１室	火災区画	PA-B3-8			
						北第２附室	火災区画	PA-B3-9			
						北第２階段室	火災区画	PA-B3-10			
						地下３階北第１電気配線室	火災区画	PA-B3-11			
						南第１制御盤室	火災区画	PA-B3-12			
						南第１附室	火災区画	PA-B3-13			

（続き）

変更前						変更後					
名　称			種類	主要寸法(mm)	材料	名　称			種類	主要寸法(mm)	主要材料
火災区域(区画)名称	区分	番号				火災区域(区画)名称	区分	番号			
－						南第１階段室	火災区画	PA-B3-14	壁	150 (300*1)	鉄筋コンクリート
						地下３階南第１電気配線室	火災区画	PA-B3-15			
						添加剤準備室	火災区画	PA-B3-16			
						南エレベータ	火災区画	PA-B3-17			
						地下３階南第１ダクト・配管室	火災区画	PA-B3-18			
						南第２附室	火災区画	PA-B3-19			
						南第２階段室	火災区画	PA-B3-20			
						地下３階北第２電気配線室	火災区画	PA-B3-21			
						北第１階段室	火災区画	PA-B3-22			
						北第１附室	火災区画	PA-B3-23			

添付―５　最初の頁に同じ

添付―５　最初の頁に同じ

添付－13　火災区域構造物及び火災区画構造物の仕様表記載例（燃料加工建屋）

既認可の仕様表	仕様表案	要求事項の整理	発電炉類似設備要目表	備考
	（続き） 変更前：名称（火災区域(区画)名称／区分／番号）／種類／主要寸法(mm)／材料：－ 変更後：名称（火災区域(区画)名称／区分／番号）／種類／主要寸法(mm)／主要材料 常用電気第２室／火災区画／PA-B3-24 メンテナンス室／火災区画／PA-B3-25 地下３階廊下/地下３階便所／火災区画／PA-B3-26 貯蔵容器受入第１室/貯蔵容器受入第１室前室／火災区画／PA-B3M2-1 地下３階中２階廊下／火災区画／PA-B3M2-2 北第２附室／火災区画／PA-B3M2-3 地下３階中２階南第２ダクト・配管室／火災区画／PA-B3M2-4 分析室前室/分析データ管理第１室／火災区画／PA-B2-1 試薬準備室/緩衝機室/制御第２室／火災区画／PA-B2-2 種類：壁　主要寸法(mm)：150（300*1）　主要材料：鉄筋コンクリート （続き） 変更前：名称（火災区域(区画)名称／区分／番号）／種類／主要寸法(mm)／材料：－ 変更後：名称（火災区域(区画)名称／区分／番号）／種類／主要寸法(mm)／主要材料 燃料棒加工室前室/北第４制御盤室/制御第３室／火災区画／PA-B2-3 地下２階廊下/地下２階便所／火災区画／PA-B2-4 地下２階北第１ダクト室／火災区画／PA-B2-5 ウラン粉末準備室前室／火災区画／PA-B2-6 スクラップ処理室前室／火災区画／PA-B2-7 燃料集合体洗浄検査室/燃料集合体組立第２室／火災区画／PA-B2-8 燃料集合体組立第１室/燃料棒受入室／火災区画／PA-B2-9 制御第５室／火災区画／PA-B2-10 燃料集合体部材準備室／火災区画／PA-B2-11 種類：壁　主要寸法(mm)：150（300*1）　主要材料：鉄筋コンクリート （続き） 変更前：名称（火災区域(区画)名称／区分／番号）／種類／主要寸法(mm)／材料：－ 変更後：名称（火災区域(区画)名称／区分／番号）／種類／主要寸法(mm)／主要材料 北第２附室／火災区画／PA-B2-12 地下２階北第２ダクト・配管室／火災区画／PA-B2-13 地下２階北第１電気配線室／火災区画／PA-B2-14 北第８制御盤室／火災区画／PA-B2-15 北第５制御盤室／火災区画／PA-B2-16 常用無停電電源第１室／火災区画／PA-B2-17 南第１附室／火災区画／PA-B2-18 地下２階南第１電気配線室／火災区画／PA-B2-19 地下２階南第１ダクト・配管室／火災区画／PA-B2-20 南第２附室／火災区画／PA-B2-21 種類：壁　主要寸法(mm)：150（300*1）　主要材料：鉄筋コンクリート	添付―５　最初の頁に同じ	添付―５　最初の頁に同じ	

添付－13　火災区域構造物及び火災区画構造物の仕様表記載例（燃料加工建屋）

既認可の仕様表	仕様表案	要求事項の整理	発電炉類似設備要目表	備考
	（続き） 変更前：名称（火災区域(区画)名称／区分／番号）／種類／主要寸法(mm)／材料：－ 変更後：名称（火災区域(区画)名称／区分／番号）／種類／主要寸法(mm)／主要材料 南第３制御盤室／火災区画／PA-B2-22／壁／150（300*1）／鉄筋コンクリート 地下２階北第１配管室/地下２階北第２電気配線室／火災区画／PA-B2-23／壁／150（300*1）／鉄筋コンクリート 地下２階北第１ダクト・配管室／火災区画／PA-B2-24／壁／150（300*1）／鉄筋コンクリート 北第１附室／火災区画／PA-B2-25／壁／150（300*1）／鉄筋コンクリート サンプリングポンプユニット室/排気サンプルラック室/冷却機械室／火災区画／PA-B1-1／壁／150（300*1）／鉄筋コンクリート NDA測定室／火災区画／PA-B1-2／壁／150（300*1）／鉄筋コンクリート 廃棄物データ管理室／火災区画／PA-B1-3／壁／150（300*1）／鉄筋コンクリート 排気フィルタ第２室/／火災区画／PA-B1-4／壁／150（300*1）／鉄筋コンクリート （続き） 変更前：名称（火災区域(区画)名称／区分／番号）／種類／主要寸法(mm)／材料：－ 変更後：名称（火災区域(区画)名称／区分／番号）／種類／主要寸法(mm)／主要材料 排気フィルタ第３室／火災区画／PA-B1-5／壁／150（300*1）／鉄筋コンクリート 常用無停電電源第２室／火災区画／PA-B1-6／壁／150（300*1）／鉄筋コンクリート 燃料集合体組立クレーン室／火災区画／PA-B1-7／壁／150（300*1）／鉄筋コンクリート 廃棄用資機材室/選別作業室前室／火災区画／PA-B1-8／壁／150（300*1）／鉄筋コンクリート 制御第６室／火災区画／PA-B1-9／壁／150（300*1）／鉄筋コンクリート 梱包準備室／火災区画／PA-B1-10／壁／150（300*1）／鉄筋コンクリート 南第１ダクト室/リフタ室/梱包室/燃料集合体貯蔵室／火災区画／PA-B1-11／壁／150（300*1）／鉄筋コンクリート 北第２附室／火災区画／PA-B1-12／壁／150（300*1）／鉄筋コンクリート 地下１階北第２ダクト・配管室／火災区画／PA-B1-13／壁／150（300*1）／鉄筋コンクリート 地下１階北第１電気配線室／火災区画／PA-B1-14／壁／150（300*1）／鉄筋コンクリート （続き） 変更前：名称（火災区域(区画)名称／区分／番号）／種類／主要寸法(mm)／材料：－ 変更後：名称（火災区域(区画)名称／区分／番号）／種類／主要寸法(mm)／主要材料 地下１階北第１備品庫／火災区画／PA-B1-15／壁／150（300*1）／鉄筋コンクリート 地下１階南第２ダクト・配管室／火災区画／PA-B1-16／壁／150（300*1）／鉄筋コンクリート 廃油保管室／火災区画／PA-B1-17／壁／150（300*1）／鉄筋コンクリート 南第１附室／火災区画／PA-B1-18／壁／150（300*1）／鉄筋コンクリート 地下１階南第１電気配線室／火災区画／PA-B1-19／壁／150（300*1）／鉄筋コンクリート 地下１階南第１備品庫／火災区画／PA-B1-20／壁／150（300*1）／鉄筋コンクリート 地下１階南第１ダクト・配管室／火災区画／PA-B1-21／壁／150（300*1）／鉄筋コンクリート 南第２附室／火災区画／PA-B1-22／壁／150（300*1）／鉄筋コンクリート 溶接施行試験室/金相試験室／火災区画／PA-B1-23／壁／150（300*1）／鉄筋コンクリート 北第６制御盤室／火災区画／PA-B1-24／壁／150（300*1）／鉄筋コンクリート	添付―５　最初の頁に同じ	添付―５　最初の頁に同じ	

添付－13　火災区域構造物及び火災区画構造物の仕様表記載例（燃料加工建屋）

既認可の仕様表	仕様表案	要求事項の整理	発電炉類似設備要目表	備考
	（続き） 変更前：名称（火災区域（区画）名称／区分／番号）／種類／主要寸法（mm）／材料：－ 変更後：名称（火災区域（区画）名称／区分／番号）／種類／主要寸法（mm）／主要材料 地下１階北第２電気配線室／火災区画／PA-B1-25 地下１階北第１配管室／火災区画／PA-B1-26 地下１階北第１ダクト・配管室／火災区画／PA-B1-27 北第１附室／火災区画／PA-B1-28 非常用発電機燃料ポンプ階段室／火災区画／PA-B1-29 直接機材保管室／ダンパ駆動用ボンベ第３室／北第７制御盤室／火災区画／PA-B1-30 地下１階廊下／集合排気ダクト室／火災区画／PA-B1-31 北第１附室／火災区画／PA-1-1 放射線管理用機材保管室／地上１階北第１備品庫／火災区画／PA-1-2 種類：壁　主要寸法（mm）：150（300*1）　主要材料：鉄筋コンクリート （続き） 変更前：名称（火災区域（区画）名称／区分／番号）／種類／主要寸法（mm）／材料：－ 変更後：名称（火災区域（区画）名称／区分／番号）／種類／主要寸法（mm）／主要材料 地上１階東西第１廊下／現場放射線管理室／除染室／靴配備室／火災区画／PA-1-3 北第２附室／火災区画／PA-1-4 地上１階北第１ダクト・配管室／火災区画／PA-1-5 地上１階廊下／火災区画／PA-1-6 二酸化炭素消火設備第１室／火災区画／PA-1-7 二酸化炭素消火設備第２室／火災区画／PA-1-8 地上１階北第２ダクト室／火災区画／PA-1-9 地上１階北第３ダクト室／火災区画／PA-1-10 地上１階北第１電気配線室／火災区画／PA-1-11 種類：壁　主要寸法（mm）：150（300*1）　主要材料：鉄筋コンクリート （続き） 変更前：名称（火災区域（区画）名称／区分／番号）／種類／主要寸法（mm）／材料：－ 変更後：名称（火災区域（区画）名称／区分／番号）／種類／主要寸法（mm）／主要材料 地上１階北第３電気配線室／火災区画／PA-1-12 南第３階段室／火災区画／PA-1-13 地上１階東西第２廊下／汚染検査室／退域室／入域室／放射線管理室／アテンダントポイント／出入管理室／地上１階北第２備品庫／休憩室／男子便所・シャワー室（下部配管ピット）／警備室／暗室／現像室／洗濯物保管室／女子便所・シャワー室（下部配管ピット）／立会官更衣室（下部配管ピット）／地上１階東西第３廊下／風除室／玄関／火災区画／PA-1-14 種類：壁　主要寸法（mm）：150（300*1）　主要材料：鉄筋コンクリート	添付―５　最初の頁に同じ	添付―５　最初の頁に同じ	

添付－13　火災区域構造物及び火災区画構造物の仕様表記載例（燃料加工建屋）

既認可の仕様表	仕様表案	要求事項の整理	発電炉類似設備要目表	備考
	（続き） 変更前：名称（火災区域(区画)名称／区分／番号）／種類／主要寸法(mm)／材料：－ 変更後：名称（火災区域(区画)名称／区分／番号）／種類／主要寸法(mm)／主要材料 南第２附室／火災区画／PA-1-15／壁／150（300*1）／鉄筋コンクリート 南エレベータホール前室/入出庫室前室/地上１階南エレベータホール／火災区画／PA-1-16／壁／150（300*1）／鉄筋コンクリート 入出庫室/地上１階南第１備品庫/輸送容器検査室／火災区画／PA-1-17／壁／150（300*1）／鉄筋コンクリート 輸送容器保管室／火災区画／PA-1-18／壁／150（300*1）／鉄筋コンクリート ダクト点検室／火災区画／PA-1-19／壁／150（300*1）／鉄筋コンクリート 地上１階南第１ダクト・配管室／火災区画／PA-1-20／壁／150（300*1）／鉄筋コンクリート 地上１階南第３ダクト・配管室／火災区画／PA-1-21／壁／150（300*1）／鉄筋コンクリート 貯蔵機包クレーン室／火災区画／PA-1-22／壁／150（300*1）／鉄筋コンクリート （続き） 変更前：名称（火災区域(区画)名称／区分／番号）／種類／主要寸法(mm)／材料：－ 変更後：名称（火災区域(区画)名称／区分／番号）／種類／主要寸法(mm)／主要材料 南第１附室　上／火災区画／PA-1-23／壁／150（300*1）／鉄筋コンクリート 南第１附室　下／火災区画／PA-1-24／壁／150（300*1）／鉄筋コンクリート 北第３階段室前室／火災区画／PA-1-25／壁／150（300*1）／鉄筋コンクリート 北第３階段室／火災区画／PA-1-26／壁／150（300*1）／鉄筋コンクリート 計算機室／火災区画／PA-1-27／壁／150（300*1）／鉄筋コンクリート 北第４階段室前室／火災区画／PA-1-28／壁／150（300*1）／鉄筋コンクリート 北第４階段室／火災区画／PA-1-29／壁／150（300*1）／鉄筋コンクリート 地上２階北第１ダクト・配管室／火災区画／PA-2-1／壁／150（300*1）／鉄筋コンクリート 熱源機械室／火災区画／PA-2-2／壁／150（300*1）／鉄筋コンクリート 給気機械・フィルタ室／火災区画／PA-2-3／壁／150（300*1）／鉄筋コンクリート （続き） 変更前：名称（火災区域(区画)名称／区分／番号）／種類／主要寸法(mm)／材料：－ 変更後：名称（火災区域(区画)名称／区分／番号）／種類／主要寸法(mm)／主要材料 地上２階東西廊下／火災区画／PA-2-4／壁／150（300*1）／鉄筋コンクリート 固体廃棄物払出準備室／火災区画／PA-2-5／壁／150（300*1）／鉄筋コンクリート 常用電気第１室／火災区画／PA-2-6／壁／150（300*1）／鉄筋コンクリート 南第４制御室／火災区画／PA-2-7／壁／150（300*1）／鉄筋コンクリート 北第３階段室前室／火災区画／PA-2-8／壁／150（300*1）／鉄筋コンクリート 北第４階段室前室／火災区画／PA-2-9／壁／150（300*1）／鉄筋コンクリート 南第２附室／火災区画／PA-2-10／壁／150（300*1）／鉄筋コンクリート 荷卸室／火災区画／PA-2-11／壁／150（300*1）／鉄筋コンクリート 荷卸室前室/地上２階南エレベータホール／火災区画／PA-2-12／壁／150（300*1）／鉄筋コンクリート 地上２階南第１ダクト・配管室／火災区画／PA-2-13／壁／150（300*1）／鉄筋コンクリート	添付―５　最初の頁に同じ	添付―５　最初の頁に同じ	

添付－13　火災区域構造物及び火災区画構造物の仕様表記載例（燃料加工建屋）

既認可の仕様表	仕様表案	要求事項の整理	発電炉類似設備要目表	備考
	（続き） 変更前：名称（火災区域（区画）名称／区分／番号）／種類／主要寸法（mm）／材料：－ 変更後：名称（火災区域（区画）名称／区分／番号）／種類／主要寸法（mm）／主要材料 設備搬入口前室／火災区画／PA-2-14／壁／150（300*1）／鉄筋コンクリート ダクト室／火災区画／PA-R-1 南第２附室／火災区画／PA-R-2 南エレベータ機械室／火災区画／PA-R-3 注記　＊1：公称値のうち最小のものを示す。 ＊2：3 時間耐火性能を有する防火扉（主要材料：鋼材）を含む。 ＊3：防火扉のうち，粉末調整第 5 室及び粉末調整室前室境界の防火扉，燃料棒加工第 2 室及び分析第 2 室境界の防火扉，スクラップ処理室及び分析第 2 室境界の防火扉，燃料棒貯蔵室及び燃料棒受入室境界の防火扉，貯蔵容器一時保管室及び貯蔵容器受入第 2 室境界の防火扉，粉末一時保管室及び粉末調整第 3 室境界の防火扉，粉末一時保管室及び粉末調整第 7 室境界の防火扉，ペレット一時保管室及びペレット加工第 4 室境界の防火扉は成形施設 燃料加工建屋の遮蔽扉と兼用する。	添付―５　最初の頁に同じ	添付―５　最初の頁に同じ	

添付－14　竜巻防護対策設備の仕様表記載例（飛来物防護設備）

既認可の仕様表

＜既認可仕様表なし＞

仕様表案

				変更前	変更後
名称			－		飛来物防護ネット （再処理設備本体用 安全冷却水系冷却塔B）
種類			－		金属製ネット
主要寸法	防護ネット	線径	mm		4*1
		網目	mm		50*1，40*1
	補助防護板*2	厚さ	mm		8.2以上 (9*1)
	防護板（鋼材）	厚さ	mm		8.2以上 (9*1，12*1)
	支持架構	たて	mm		47900*1
		横	mm		36000*1
		高さ	mm		20300*1
主要材料	防護ネット		－	－	硬鋼線材
	補助防護板*2		－		SUS304
	防護板（鋼材）		－		SUS304
	支持架構		－		BCP325，G385， SN490B， BT-LYP225*6
耐火被覆	種類		－		耐火塗料*3*4
	厚さ		mm		2以上*5
杭基礎	種類		－		杭基礎*7 （鉄筋コンクリート造）
	主要寸法	基礎梁 たて×横	mm		39600*1×51500*1
		基礎梁 幅	mm		2300*1，3600*1
		基礎梁 高さ	mm		3000*1
		杭の径	mm		1000*1，1500*1
	主要材料		二		鉄筋コンクリート
基数			式		1

注記　＊1：公称値を示す。
＊2：補助防護板は，支持架構に直接設置する防護ネットを構成する部品の一部である。
＊3：建築基準法第二条第七号に基づく国土交通大臣の認定番号FP060CN－0707を取得した主材及び下塗り材を使用する。
＊4：周辺施設を含め，航空機墜落火災の想定位置を考慮し，破損又は落下等の影響により，外部火災防護対象施設等に波及的影響を及ぼすおそれがある部材については，火炎直近となる部材は全てを塗装対象とし，それ以外の部材は，別紙「離隔距離表」に基づき塗装範囲を決定する。板厚が表に記載されていない場合は，表に記載されている板厚の内，薄い側の離隔距離を用いる。
＊5：主材厚さを示す。
＊6：支持架構の一部である座屈拘束ブレース（制振用アンボンドブレース）は，一般財団法人日本建築センターの BCJ 評定-ST0126を取得したものを使用する。
＊7：飛来物防護ネットは杭基礎を介して鷹架層に支持する。

要求事項の整理

技術基準	要求種別 機能要求②	主な仕様 （詳細設計）
第八条 外部からの衝撃による損傷の防止（竜巻）	（2）　飛来物防護ネット 冷却塔周りに設置する飛来物防護ネットは，防護ネット及び防護板（鋼材）とそれらを支持する支持架構で構成し，以下の設計とする。 a．防護ネットは，設計飛来物の運動エネルギを吸収できる強度を有する設計とする。 b．防護ネットは，飛来物の衝突によりたわみが生じた場合でも，竜巻防護対象施設に衝突しない離隔距離を確保する設計とする。 c．防護ネットは，設計飛来物の通過を防止できる設計とする。 d．支持架構に直接設置する防護ネットは，ネットと支持架構の隙間を設計上考慮する飛来物の大きさ以下とするため，鋼製の補助防護板を設置する設計とする。 e．防護板（鋼材）は，設計飛来物の貫通を防止できる設計とする。 f．支持架構は，設計荷重（竜巻）に対し，防護ネット及び防護板（鋼材）を支持できる強度を有する設計とする。 g．飛来物防護ネットは，内包する冷却塔の冷却能力に影響を与えない設計とする。 h．飛来物防護ネットは，設計荷重（竜巻）により，竜巻防護対象施設に波及的影響を与えない設計とする。 i．飛来物防護ネットは，竜巻以外の自然現象及び人為事象により，竜巻防護対象施設に波及的影響を与えない設計とする。	・主要材料 ・主要寸法
第八条 外部からの衝撃による破損防止（外部火災）	航空機墜落火災の熱影響により，外部火災防護対象施設の安全機能を損なうおそれがある場合には，耐火被覆による対策を講じ，耐火被覆を施工できない駆動部等の部材に対しては，遮熱板による対策を講ずることで，安全機能を損なわない設計とする。 耐火被覆（主材）は，建築基準法における耐火性能に関する技術的基準のうち，1時間耐火性能を満足し，大臣認定を取得した塗料を用い，必要厚さ以上を施工する設計とする。 耐火被覆の施工にあたっては，主材に対し，主材の剥がれを防止するため，上記認定を受けた下塗りを施工し，劣化等から保護する中塗り及び上塗りの塗装を施工する設計とする。 耐火被覆に係る塗装は，周辺施設を含め，航空機墜落火災の想定位置を考慮し，外部火災防護対象施設の安全機能を損なうおそれがある部材を抽出し，火災の直近となる部材は全てを，その他の部材は離隔距離が確保できない部材を対象とし，輻射を遮るように施工する設計とする。 遮熱板は，鋼板の受熱面側に耐火被覆に係る塗装を施工し，輻射を遮るよう防護する部材を囲む設計とする。また，防護する部材及び遮熱板の点検等の保守性を考慮した設計とする。	・耐火被覆種類 ・耐火被覆厚さ

【補足】
●基礎を有する設備の冷却塔の仕様表記載項目の整理結果を踏まえ、杭基礎の構造が分かる情報を記載する。

	機種で統一して記載する仕様項目
	構造分類に係る仕様項目
	耐火被覆に係る追加仕様項目
	地盤・基礎に係る追加仕様項目

：仕様表記載例に展開している記載項目

発電炉類似設備要目表

＜飛来物防護ネットは発電炉要目表なし＞
以下発電炉の基本設計方針抜粋
2.3.3　設計方針
（中略）
防護措置として設置する防護対策施設としては，防護ネット（硬鋼線材：線径φ4 mm，網目寸法40 mm），防護鋼板（炭素鋼：板厚16 mm 以上），架構及び扉（炭素鋼：板厚31.2 mm 以上）を設置し，内包する外部事象防護対象施設の機能を損なわないよう，外部事象防護対象施設の機能喪失に至る可能性のある飛来物が外部事象防護対象施設に衝突することを防止する設計とする。

			変更前	変更後
名称			－	貯水堰 （3・4号機共用）
種類			－	貯水堰 (注2)
容量			m^3	708 以上 (注3)（1,080 (注4)）
主要寸法	天端高さ		m	T.P. ○○m 以上
	幅	杭基礎形式部	mm	1,000 (注4)
		取付擁壁部	mm	1,000 (注4)
	杭径		mm	450 (注4)
材料	杭基礎形式部	上部工	－	コンクリート
		杭基礎	－	SKK400
	取付擁壁部		－	鉄筋コンクリート
個数			－	1

（注1）その他発電用原子炉の附属施設（浸水防護施設）と兼用
（注2）杭基礎形式部と取付擁壁部の境界に止水ゴム設置
（注3）引き波時に海水ポンプの継続運転に必要な水量であり，貯水堰及び海水ポンプ室で確保する水量の合計値を示す。
（注4）公称値

備考

杭基礎の記載項目は貯水堰を参照する。

添付－15　冷却水設備のの仕様表記載例（安全冷却水冷却塔）

既認可の仕様表

②基本設計方針,添付書類で展開。

①基本設計方針で展開。

名称		－	安全冷却水 A,B 冷却塔（[redacted]）
種類		－	空冷式熱交換器
設計条件	機器の種類	－	－
	耐震クラス	－	As
	航空機に対する防護	－	航空機の衝突に対し，安全冷却水 A 冷却塔と安全冷却水 B 冷却塔とを安全確保上支障がないように分離配置する。
	流体の種類	－	冷却水
仕様	冷却塔 容量(設計熱交換量)	MW/個	[redacted]
	冷却塔 最高使用圧力	MPa	
	冷却塔 最高使用温度	℃	
	冷却塔 伝熱面積(フィン外表面)	m^2/個	
	冷却塔 主要寸法 全長	mm	
	冷却塔 主要寸法 全幅	mm	
	冷却塔 主要寸法 全高	mm	
	冷却塔 主要材料 伝熱管(内管)	－	
	冷却塔 主要材料 ヘッダー	－	
	冷却塔 個数	－	2
特記事項			本設備は，非常用所内電源系統に接続する。

注記
1）：単位は(kcal/h/個)
3）：安全冷却水 A 冷却塔は，前処理建屋の屋上に据付ける。
　　安全冷却水 B 冷却塔は，鉄筋コンクリート造りの基礎上に据付ける。
4）：安全冷却水 B 冷却塔基礎の主要寸法は，以下とする。
　　南北方向：[redacted]（外壁外面寸法）
　　東西方向：[redacted]（外壁外面寸法）
　　厚　　さ：[redacted]
5）：安全冷却水 B 冷却塔基礎の主要材料は，以下とする。
　　鉄筋：JIS G 3112(鉄筋コンクリート用棒鋼)に定める SD345
　　コンクリート：JASS5 の規定による普通コンクリート
　　設計基準強度 23.6N/㎟(240kgf/㎠)
　　マンメイドロック(コンクリート)：設計基準強度 14.8N/㎟(150kgf/㎠)
6）：安全冷却水 B 冷却塔基礎の支持地盤の許容支持力度は，鷹架層の許容支持力度として，重要な建物・構築物ごとに定まる値の最小値とし，長期：2.0MPa(20kgf/㎠)，短期：3.8MPa(39kgf/㎠)とする。
7）：安全冷却水 B 冷却塔基礎は，As クラスの設備を設置しているため，基準地震動 S1 及び S2 で間接支持構造物としての支持機能が維持されていることの確認を行う。

旧単位系記載のため、SI 単位系表記に統一することに伴い適正化。

④基本設計方針，添付書類で展開

⑤基本方針,添付書類で展開

③基本設計方針で展開。

仕様表案

			変更前	変更後
名称			安全冷却水冷却塔*3（[redacted]）	変更なし
種類			－	空冷式熱交換器
冷却塔	容量	設計熱交換量	MW/個	[redacted]
		設計冷却空気流量	kg/s	
	最高使用圧力		MPa	
	最高使用温度		℃	
	伝熱面積(伝熱管及びフィン外表面)*2		m^2/個	
	主要寸法	全長	mm	
		全幅	mm	
		全高	mm	
	伝熱管(内管)	外径	mm	
		厚さ	mm	
	主要材料	伝熱管(内管)	－	
		フィン	－	
		ヘッダー	－	
	耐火被覆	種類	－	－
		厚さ	mm	－
	遮熱板*8,*9	高さ(原動機側)	mm	－
		高さ(減速機側)	mm	－
		厚さ	mm	－
		主要材料	－	－
原動機	種類		－	[redacted]
	出力		kW/個	
	ファン台数		台	
個数			－	1
基礎	種類		－	変更なし
	主要寸法	たて×横	m	
		高さ	m	
	主要材料		－	鉄筋コンクリート
	底面の標高		－	T.M.S.L [redacted]
取付箇所	系統名(ライン名)		－	安全冷却水系*4
	設置床		－	屋外　分析建屋付近 T.M.S.L 55.00m*4
	溢水防護上の区画番号		－	－
	溢水防護上の配慮が必要な高さ		－	T.M.S.L. [redacted] 以上
	化学薬品防護上の区画番号		－	－
	化学薬品防護上の配慮が必要な高さ		－	T.M.S.L. [redacted] 以上

耐火塗料*5*6

注記　＊1：公称値を示す。
＊2：記載の適正化を行う。既設工認には「伝熱面積(フィン外表面)」と記載。
＊3：記載の適正化を行う。既設工認には「安全冷却水Ａ，Ｂ冷却塔（[redacted]）」と記載。
＊4：既設工認の仕様表に記載がないため記載の適正化を行う。記載内容は，設計図書による。
＊5：建築基準法第二条第七号に基づく国土交通大臣の認定番号 FP060CN-0707 を取得した主材および下塗り材を使用する。
＊6：周辺施設を含め，航空機墜落火災の想定位置を考慮し，支持架構等の構造を維持する必要がある部材については，火炎直近となる部材は全てを塗装対象とし，それ以外の部材は，別紙「離隔距離表」に基づき塗装範囲を決定する。板厚が表に記載されていない場合は，表に記載されている板厚の内，薄い側の離隔距離を用いる。
＊7：主材厚さを示す。
＊8：原動機及び減速機を対象とする。
＊9：遮熱板の受熱面側には支持架構と同じ仕様の耐火被覆を施工する。

要求事項の整理

技術基準	要求種別 機能要求②	主な仕様（詳細設計）
第八条 外部からの衝撃による破損防止（外部火災）	航空機墜落火災の熱影響により，外部火災防護対象施設の安全機能を損なうおそれがある場合には，耐火被覆による対策を講じ，耐火被覆を施工できない駆動部等の部材に対しては，遮熱板による対策を講ずることで，安全機能を損なわない設計とする。 耐火被覆(主材)は，建築基準法における耐火性能に関する技術的基準のうち，１時間耐火性能を満足し，大臣認定を取得した塗料を用い，必要厚さ以上を施工する設計とする 耐火被覆の施工にあたっては，主材に対し，主材の剥がれを防止するため，上記認定を受けた下塗りを施工し，劣化等から保護する中塗り及び上塗りの塗装を施工する設計とする。 耐火被覆に係る塗装は，周辺施設を含め，航空機墜落火災の想定位置を考慮し，外部火災防護対象施設の安全機能を損なうおそれがある部材を抽出し，火災の直近となる部材は全てを，その他の部材は離隔距離が確保できない部材を対象とし，輻射を遮るように施工する設計とする。 遮熱板は，鋼板の受熱面側に耐火被覆に係る塗装を施工し，輻射を遮るよう防護する部材を囲む設計とする。また，防護する部材及び遮熱板の点検等の保守性を考慮した設計とする。	・耐火被覆種類 ・耐火被覆厚さ ・遮熱板高さ(原動機側) ・遮熱板高さ(減速機側) ・遮熱板材料
第十条 閉じ込めの機能	再処理施設は，使用済燃料及びその溶解液，放射性廃棄物等の貯蔵及び処理時に発生する崩壊熱による異常な温度上昇を防止する設計とする。	・容量 ・伝熱面積 ・主要材料 ・主要寸法 ・原動機
第十二条 溢水防護	想定した溢水源から発生する溢水量と溢水防護区画及び溢水経路から算出した溢水水位に対し，溢水防護対象設備が没水により安全機能を損なわないことを評価する。 また，壁(貫通部止水処置を含む。)，防水扉，水密扉，堰及び床ドレン逆止弁の設置等の対策を行うことにより，溢水防護対象設備が没水により安全機能を損なわないことを評価する。	取付箇所 ・防護上の配慮が必要な高さ(機能喪失高さ) ・防護上の区画番号
第十三条 化学薬品防護	想定した化学薬品の漏えい源から発生する漏えい量と化学薬品防護区画及び化学薬品の漏えい経路から算出した化学薬品の漏えい液位に対し，化学薬品防護対象設備が没液により安全機能を損なわないことを評価する。 また，壁(貫通部止水処置を含む。)，防水扉，水密扉，堰及び床ドレン逆止弁の設置等の対策を行うことにより，化学薬品防護対象設備が没液により安全機能を損なわない設計とする。	取付箇所 ・防護上の配慮が必要な高さ(機能喪失高さ) ・防護上の区画番号
第十七条 材料及び構造	安全機能を有する施設の容器等は，その使用される圧力，温度，荷重，接液する腐食性流体その他の使用条件に対して，適切な機械的強度及び化学的成分を有する材料を使用する設計とする。	・主要材料
	安全機能を有する施設の容器等(ダクト及び支持構造物は除く。)は，最高使用圧力，最高使用温度及び機械的荷重が負荷されている状態(以下「設計条件」という。)において，全体的な変形を弾性域に抑える設計とする。	・最高使用圧力 ・最高使用温度 ・主要寸法 ・主要材料
	安全機能を有する施設の容器等（ダクトは除く。）は，設計条件において，座屈が生じない設計とする。	

発電炉類似設備要目表

名称			変更前	変更後
			タンクベント冷却器	変更なし
種類		－	たて置直管式*1	
容量（設計熱交換量）*2		kW/個	[redacted]（69.3*3, *4）	
管側	最高使用圧力	kPa	（負圧）5	
管側	最高使用温度	℃	65	
胴側	最高使用圧力	MPa	0.86	
胴側	最高使用温度	℃	65	
伝熱面積		m^2/個	[redacted]（16.57*3）	
主要寸法 管側	胴内径*5	mm	350*3	
	胴板厚さ*6	mm	[redacted]（10*3）	
	鏡板厚さ*8	mm	[redacted]（10*3）	
	鏡板の形状に係る寸法	mm	350.0*3, *7（鏡板長径）	
		mm	87.5*3, *7（鏡板短径の2分の1）	
	ガス入口管台外径	mm	216.3*3, *9	
	ガス入口管台厚さ	mm	[redacted]（8.2*3, *9）	
	ガス出口管台外径	mm	267.4*3, *9	
	ガス出口管台厚さ	mm	[redacted]（15.1*3, *9）	

（続き）

				変更前	変更後
主要寸法	胴側	胴内径*10	mm	350*3	変更なし
		胴板厚さ*11	mm	[redacted]（10*3）	
		ガス入口管台外径	mm	60.5*3, *9	
		ガス入口管台厚さ	mm	[redacted]（8.7*3, *9）	
	管板厚さ		mm	[redacted]（25*3）	
	伝熱管外径		mm	25.4*3	
	伝熱管厚さ		mm	[redacted]（2.6*3）	
	フランジ厚さ		mm	[redacted]（36.0*3, *7）	
	高さ*12		mm	3568*3	
材料	管側	胴板	－	SM400A	
		鏡板	－	SM400A	
	胴側	胴板	－	SM400A	
	管板		－	S25C	
	伝熱管		－	SUS304TB	
	フランジ		－	S25C*7	
個数			－	1	

注記　＊1：記載の適正化を行う。既工事計画書には「円筒縦形固定管板式」と記載。
＊2：記載の適正化を行う。既工事計画書には「容量」と記載。
＊3：公称値を示す。
＊4：ＳＩ単位に換算したもの。
＊5：記載の適正化を行う。既工事計画書には「水室内径」と記載。
＊6：記載の適正化を行う。既工事計画書には「水室胴部厚さ」と記載。
＊7：既工事計画書に記載がないため，記載の適正化を行う。記載内容は，平成8年9月17日付け発管業発第118号にて届け出した工事計画の添付書類「2　強度計算書」のうち，「2-1　タンクベント冷却器強度計算書」による。
＊8：記載の適正化を行う。既工事計画書には「水室鏡板厚さ」と記載。
＊9：既工事計画書に記載がないため，記載の適正化を行う。記載内容は，設計図書による。
＊10：記載の適正化を行う。既工事計画書には「胴体内径」と記載。
＊11：記載の適正化を行う。既工事計画書には「胴体厚さ」と記載。
＊12：記載の適正化を行う。既工事計画書には「全高」と記載。

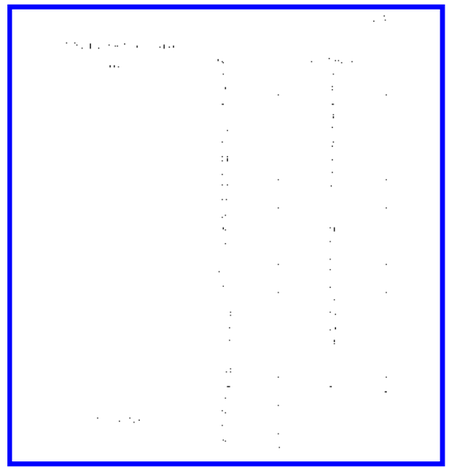
備考

空冷式の熱交換器が発電炉に無いため、別の型式の熱交換器より冷却機能に係る項目を参照する

：仕様表記載例に展開している記載項目

：既認可仕様表のうち仕様表記載例に展開していない項目

添付－15　冷却水設備のの仕様表記載例（安全冷却水冷却塔）

既認可の仕様表	仕様表案	要求事項の整理	発電炉類似設備要目表	備考
				

	機種で統一して記載する仕様項目
	構造分類に係る仕様項目
	耐火被覆に係る追加仕様項目
	地盤・基礎に係る追加仕様項目

(4)　原子炉建屋基礎スラブの名称，種類，主要寸法及び材料

			変更前	変更後
名称			[redacted]	変更なし
種類		－	鉄筋コンクリート基礎盤	
主要寸法	たて×横	mm	○○○×○○○	
	高さ*2	mm	○○○	
	底面の標高*3	m	EL.-9.00	
材料		－	鉄筋コンクリート*4	

注記　＊1：公称値を示す。
＊2：記載の適正化を行う。既工事計画書には「厚さ」と記載。
＊3：記載の適正化を行う。既工事計画書には「基礎盤底面の高さ」と記載。
＊4：記載の適正化を行う。既工事計画書には「鉄筋：ＪＩＳ　Ｇ　３１１２鉄骨コンクリート用棒鋼，セメント：ＪＩＳ　Ｒ　５２１３フライアッシュセメント，骨材：天然砂および川砂利」と記載。

(1)　熱交換器の名称，種類，容量，最高使用圧力（管側及び胴側の別に記載すること。），最高使用温度（管側及び胴側の別に記載すること。），伝熱面積，主要寸法，材料，個数及び取付箇所（常設及び可搬型の別に記載すること。）

・常設

			変更前	変更後
名称			－	代替燃料プール冷却系熱交換器
種類		－		プレート式
容量（設計熱交換量）		MW/個		2.31以上（2.31*1）
一次側	最高使用圧力*2	MPa		0.98
	最高使用温度*2	℃		80
二次側	最高使用圧力*2	MPa		0.98
	最高使用温度*2	℃		66
伝熱面積		m²/個		[redacted]
主要寸法	伝熱板幅	mm		358*1
	伝熱板高さ	mm		932*1
	伝熱板厚さ	mm		0.7*1
	側板間長さ	mm		778*1
	側板厚さ	mm		[redacted]（70.0*1）
	全長	mm		1671*1
材料	側板	－		SGV410
	伝熱板	－		SUS836L相当（[redacted]）
個数		－		1
取付箇所	系統名（ライン名）	－		代替燃料プール冷却系熱交換器 代替燃料プール冷却系
	設置床	－		[redacted] EL.29.00 m
	溢水防護上の区画番号	－		－
	溢水防護上の配慮が必要な高さ	－		

注記　＊1：公称値を示す。
＊2：重大事故等時における使用時の値を示す。

備考：基礎に係る項目を参照する。

備考：取付箇所に係る項目を参照する。

既認可仕様表のうち他の箇所で展開する記載に係る補足

No	既認可仕様表の記載項目		関連条文	他の箇所で記載すること に対する考え方	設工認申請書	
					展開先書類	展開先の内容（添付書類の図表への展開は方針を記載）
①	耐震クラス	As	第六条　耐震	耐震設計の前提条件となる情報であるため，基本設計方針において展開する。	基本設計方針（第１章 共通項目 3.自然現象等 3.1地震による損傷の防止）	第3.1.1－1表 クラス別施設 ・表中において，安全冷却水系の冷却塔はSクラスと展開。
②	機器の種類	－	第十七条　材料及び構造	材料及び構造設計の前提条件となる情報であるため，基本設計方針に設計方針を示し，具体の評価結果を添付書類において展開する。	基本設計方針（第1章 共通項目 9.設備に対する要求 9.3材料及び構造）	安全機能を有する施設に属する容器及び管並びにこれらを支持する構造物（以下「支持構造物」という。）のうち，再処理施設の安全性を確保する上で重要なもの（以下「安全機能を有する施設の容器等」という。）の材料及び構造（主要な溶接部を含む。）は，施設時において，以下のとおりとし，その際，日本機械学会「発電用原子力設備規格　設計・建設規格」，圧力容器構造規格，再処理施設用ステンレス鋼規格等に準拠し設計する。
②	流体の種類	冷却水			Ⅴ-2-2-3-2-1 安全冷却水系の耐圧強度に関する計算書	「3.1 圧力容器の耐圧強度計算書」において，評価条件及び評価結果を展開する。
②	航空機に対する防護	航空機の衝突に対し，安全冷却水A冷却塔と安全冷却水B冷却塔とを安全確保上支障がないように分離配置する。	第八条　外部衝撃	・航空機落下の基本的な設計方針であるため，基本設計方針に展開する。 ・基本設計方針に基づいた具体的な分散配置の内容を添付書類で展開する。	基本設計方針　共通項目 3.　自然現象等 3.3　外部からの衝撃による損傷防止 3.3.5　航空機落下	また，放射性物質を内蔵しておらず，かつ，多重化が要求される場合は，同時に２系列破損しないよう十分な離隔距離をとって配置する方法を用いることにより，施設の安全性を確保する設計とする。
					Ⅶ-2-3-1-1 冷却水設備の安全冷却水系の航空機に対する防護設計における分離配置（既認可から変更なし）	「2. 航空機に対する防護設計における分散配置」にて展開。
③	特記事項	本設備は，非常用所内電源系統に接続する。	個別項目	非常用所内電源系統に接続することは，冷却塔の性能に係る仕様ではないため，基本設計方針で展開する。	基本設計方針　個別項目 7.　その他再処理設備の附属施設 7.4　冷却水設備 7.4.1　給水施設 7.4.1.2　安全冷却水	安全冷却水系のうち再処理設備本体用の安全冷却水系は，それらを構成する冷却水循環ポンプ等の動的機器の単一故障を仮定しても，崩壊熱除去等の安全機能が確保できるよう多重化又は系統全体を２系列とするとともに，非常用所内電源系統に接続し，外部電源が喪失した場合でも，崩壊熱除去等の安全機能を確保する。
④	注記	５）：安全冷却水B冷却塔基礎の主要材料は，以下とする。 鉄筋：JIS G 3112（鉄筋コンクリート用棒網）に定めるSD345 コンクリート：JASS5の規定による普通コンクリート 設計基準強度23.6N/㎟（240kgf/㎠）	第六条　耐震	仕様表は構造情報（主要材料）を記載し，個別の部材の材料及び強度については，耐震の強度評価を行うにあたっての評価条件であるため，基本設計方針で設計方針を示し，具体の評価条件として添付書類で展開する。	基本設計方（第１章 共通項目 3.自然現象等 3.1地震による損傷の防止）	主要設備等，補助設備及び直接支持構造物については，耐震重要度に応じた地震力に十分耐えられる設計とするとともに，安全機能を有する施設のうち，耐震重要施設に該当する設備は，基準地震動Ｓｓによる地震力に対してその安全機能が損なわれるおそれがない設計とする。また，間接支持構造物については，支持する主要設備等又は補助設備の耐震重要度に適用する地震動による地震力に対して支持機能が損なわれない設計とする。
					Ⅳ-2-1-1-1-1-1 安全冷却水Ｂ冷却塔基礎の地震応答計算書	「3.2 地震応答解析モデル　第3.2-1 使用材料の物性値」にて展開。
					Ⅳ-2-1-1-1-1-2 安全冷却水B冷却塔基礎の耐震計算書	「4.3　許容限界 第4.3-2表　コンクリートの圧縮強度，第4.3-3表 鉄筋（主筋）の降伏強度」にて展開。

既認可仕様表のうち他の箇所で展開する記載に係る補足

No	既認可仕様表の記載項目		関連条文	他の箇所で記載すること に対する考え方	設工認申請書	
					展開先書類	展開先の内容（添付書類の図表への展開は方針を記載）
④	注記	３）：安全冷却水A冷却塔は，前処理建屋の屋上に据え付ける。安全冷却水B冷却塔は，鉄筋コンクリート造りの基礎上に据え付ける。	第六条　耐震	耐震設計の前提条件となる情報であるため，基本設計方針に設計方針を示し，具体の機器の構造，評価条件及び評価結果を添付書類において展開する。	基本設計方針（第１章 共通項目 3.自然現象等 3.1地震による損傷の防止）	主要設備等，補助設備及び直接支持構造物については，耐震重要度に応じた地震力に十分耐えられる設計とするとともに，安全機能を有する施設のうち，耐震重要施設に該当する設備は，基準地震動Ｓｓによる地震力に対してその安全機能が損なわれるおそれがない設計とする。また，間接支持構造物については，支持する主要設備等又は補助設備の耐震重要度に適用する地震動による地震力に対して支持機能が損なわれない設計とする。
④	注記	７）：安全冷却水B冷却塔基礎は，Asクラスの設備を設置しているため，基準地震動S1及びS2で間接支持構造物としての支持機能が維持されていることの確認を行う。			Ⅳ-2-1-1-1-1-2　安全冷却水B冷却塔基礎の耐震計算書	・「2.2　構造概要」において，主体構造は鉄筋コンクリート造であることを展開する。 ・「2.3　評価方針」において，安全冷却水系B冷却塔基礎の評価は，基準地震動Ssによる地震力に対する評価を行うことを展開する。 ・「5. 評価結果 5.2.1 評価結果」において評価結果を展開する。
⑤	注記	５）：安全冷却水B冷却塔基礎の主要材料は，以下とする。 マンメイドロック（コンクリート）：設計基準強度14.8N/㎟(150kgf/㎠)	第五条　地盤	・基礎のマンメイドロックの強度は，仕様として構造がわかる主要材料を記載し，個別の部材の強度については，耐震の強度評価を行うにあたっての評価条件であるため，基本設計方針で設計方針を示し，具体の評価条件としては添付書類で展開する。 ・支持地盤の許容支持力度は，地震による冷却塔の接地圧に対して支持地盤が支持されることの妥当性を確認するための評価条件である。 　このため，基本設計方針で支持地盤に設置することを示し，添付書類において具体の評価条件として展開する。	基本設計方針（第１章　共通項目 2. 地盤）	安全機能を有する施設のうち，Ｓクラスの施設及びそれらを支持する建物・構築物の地盤の接地圧に対する支持力の許容限界については，自重や運転時の荷重等と基準地震動Ｓｓによる地震力との組み合わせにより算定される接地圧が，安全上適切と認められる規格及び基準に基づく地盤の極限支持力度に対して，妥当な余裕を有することを確認する。
⑤	注記	６）：安全冷却水B冷却塔基礎の支持地盤の許容支持力度は，鷹架層の許容支持力度として，重要な建物・構築物ごとに定まる値の最小値とし，長期：2.0MPa（20kgf/㎠），短期：3.8MPa（39kgf/㎠）とする。			Ⅳ-1-1 耐震設計の基本方針	・「2.　耐震設計の基本方針 2.1基本方針 (1)安全機能を有する施設」において，接地圧に対する十分な支持性能を有する地盤に設置する方針であることを展開する。 ・「5. 機能維持の基本方針 5.1.5 許容限界 (3)基礎地盤の支持性能」において，支持地盤の許容限界の考え方を展開する。
					Ⅳ-1-1-2 地盤の支持性能に係る基本方針	「4.1 地盤の支持力度 4.1 直接基礎の支持力度」において，支持力度の算出の考え方を展開する。
					Ⅳ-2-1-1-1-1-2　安全冷却水B冷却塔基礎の耐震計算書	・「3.　地震応答解析による評価方法 第3.-1表 地震応答解析による評価における許容限界」において，極限支持力度を展開する。 ・「5. 評価結果 5.1.1 接地圧の評価結果 第5.1.1-1表 Ss地震時の最大接地圧と地盤の極限支持力度の比較結果」において，評価結果を展開する。

添付－16　冷却水設備の仕様表記載例（配管）

既認可の仕様表

②系統図で示す。

備考	配管番号	○○	○○	○○ ○○ ○○ ○○	○○	○○
仕様						
設計条件	流体の種類	冷却水				
	耐震クラス	As				
	機器の種類	－				
名称		安全冷却水B冷却塔まわり配管（　）				
		安全冷却水系				

（注記1）：単位は［kg/cm²］

旧単位系記載のため、SI 単位系表記に統一することに伴い適正化。

①基本設計方針，添付書類で示す。

仕様表案

	名称	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (℃)	外径*1 (mm)	厚さ*1 (mm)	材料
変更後	安全冷却水系	変更なし	変更なし	変更なし	変更なし	—*3
変更前	安全冷却水系	最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (℃)	外径*1 (mm)	厚さ*1 (mm)	材料
	安全冷却水冷却塔（　）*2 ～ 安全冷却水冷却塔（　） 供給ヘッダー合流点					
	安全冷却水冷却塔（　）*2 戻りヘッダー分岐点 ～ 安全冷却水冷却塔（　）					
	安全冷却水B冷却塔（　）まわり					

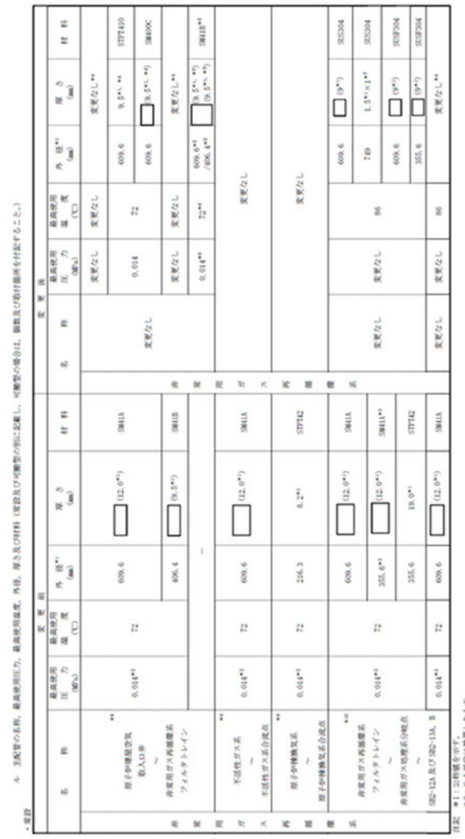
注記　＊1：公称値を示す。
＊2：記載の適正化を行う。既設工認申請書には「安全冷却水B冷却塔(0000-000)まわり配管」と記載。
＊3：当該ラインについては，主配管に該当しないため，記載の適正化を行う。

機種で統一して記載する仕様項目

要求事項の整理

技術基準	機能要求②	主な仕様（詳細設計）
	様式-6，7	
第十条 閉じ込めの機能	安全機能を有する施設は，放射性物質を系統若しくは機器に閉じ込める，又は漏えいした場合においても，セル，グローブボックス及びこれらと同等の閉じ込め機能を有する施設（以下「セル等」という。）若しくは建屋内に保持し，放射性物質を限定された区域に閉じ込める設計とする。	・最高使用圧力 ・最高使用温度 ・主要寸法 ・主要材料
第十七条 材料及び構造	安全機能を有する施設の容器等は，その使用される圧力，温度，荷重，接液する腐食性流体その他の使用条件に対して，適切な機械的強度及び化学的成分を有する材料を使用する設計とする。	・主要材料 ・最高使用圧力 ・最高使用温度 ・主要寸法 ・主要材料
	安全機能を有する施設の容器等（ダクト及び支持構造物は除く。）は，最高使用圧力，最高使用温度及び機械的荷重が負荷されている状態（以下「設計条件」という。）において，全体的な変形を弾性域に抑える設計とする。	
	安全機能を有する施設の容器等（ダクトは除く。）は，設計条件において，座屈が生じない設計とする。	

発電炉類似設備要目表



：仕様表記載例に展開している記載項目

：既認可仕様表のうち仕様表記載例に展開していない項目

備考

既認可仕様表のうち他の箇所で展開する記載に係る補足

No	既認可仕様表の記載項目		関連条文	他の箇所で記載すること に対する考え方	設工認申請書	
					展開先書類	展開先の内容（添付書類の図表への展開は方針を記載）
①	耐震クラス	As	第六条　耐震	耐震設計の前提条件となる情報であるため，基本設計方針に設計方針を示し，具体の機器の評価条件及び評価結果を添付書類において展開する。	基本設計方針（第１章 共通項目 3.自然現象等 3.1地震による損傷の防止）	安全機能を有する施設の耐震重要度を以下のとおり分類する。 (a)　Ｓクラスの施設 自ら放射性物質を内蔵している施設，当該施設に直接関係しておりその機能喪失により放射性物質を外部に拡散する可能性のある施設，放射性物質を外部に放出する可能性のある事態を防止するために必要な施設及び事故発生の際に，外部に放出される放射性物質による影響を低減させるために必要な施設であって，環境への影響が大きいもの。
					Ⅳ-1-11-1 別紙 各施設の配管標準支持間隔	安全冷却水Ｂ冷却塔の配管標準支持間隔にて評価条件及び評価結果を展開。
①	機器の種類	－	第十七条　材料及び構造	材料及び構造設計の前提条件となる情報であるため，基本設計方針に設計方針を示し，具体の機器の評価条件及び評価結果を添付書類において展開する。	基本設計方針（第1章 共通項目 9.設備に対する要求 9.3材料及び構造）	安全機能を有する施設に属する容器及び管並びにこれらを支持する構造物（以下「支持構造物」という。）のうち，再処理施設の安全性を確保する上で重要なもの（以下「安全機能を有する施設の容器等」という。）の材料及び構造（主要な溶接部を含む。）は，施設時において，以下のとおりとし，その際，日本機械学会「発電用原子力設備規格　設計・建設規格」，圧力容器構造規格，再処理施設用ステンレス鋼規格等に準拠し設計する。
①	流体の種類	冷却水			Ⅴ-2-2-3-2-1 安全冷却水系の耐圧強度に関する計算書（既認可から変更なし）	「5.配管の耐圧強度計算書」にて評価条件及び評価結果を展開。
②	配管番号	0000-00-000-00-000	－	仕様表では，配管名称を示し，添付図面の系統図で具体の配管番号を展開する。	系統図	系統図にて配管の位置関係が把握できるようにする。

竜巻に対する防護対策に関する本文記載事項について

１．概要

竜巻襲来時に発生する飛来物から竜巻防護対象施設を防護するために設置する竜巻対策設備の飛来物防護ネットについて，竜巻対策の観点から仕様表へ記載すべき項目を検討した。

２．仕様表記載項目の抽出について

（１）仕様表記載項目の検討

竜巻に係る基本設計方針のうち，要求種別の整理の結果，機能要求②に整理されている項目から，仕様表へ記載すべき項目を検討する。

検討結果を第１表に示す。

第１表　仕様表記載項目の検討結果

基本設計方針記載項目	仕様表への展開
冷却塔周りに設置する飛来物防護ネットは，防護ネット(補助防護板を含む。)及び防護板（鋼材）とそれらを支持する支持架構で構成し，以下の設計とする。	防護ネット,防護板(鋼材)及び支持架構に関する項目を記載する。
ａ．防護ネットは，設計飛来物の運動エネルギを吸収できる強度を有する設計とする。	設計飛来物を捕捉できる強度を有していることを強度計算書にて確認することから，計算に必要な「主要寸法」及び「主要材料」を記載する。なお，仕様表への展開については，（２）に示す。
ｂ．防護ネットは,飛来物の衝突によりたわみが生じた場合でも，竜巻防護対象施設に衝突しない離隔距離を確保する設計とする。	離隔距離が確保されていることを強度計算書にて確認することから,計算に必要な「主要寸法」及び「主要材料」を記載する。なお，仕様表への展開については，（２）に示す。
ｃ．防護ネット(補助防護板を含む。)は，設計飛来物の通過及び貫通を防止できる設計とする。	鋼製パイプの通過を防止するための補助防護ネットの網目（40㎜）を「主要寸法」に記載する。
ｄ．支持架構に直接設置する防護ネットは，ネットと支持架構の隙間を設計上考慮する飛来物の大きさ以下とするため，鋼製の補助防護板を設置する設計とする。	支持架構に直接設置する防護ネットの構成部品の一部である補助防護板は,再処理施設特有の設計項目であり,発電炉に同様の構造はないことから,設計担保事項を踏まえて決定する。なお，仕様表への展開については，２．（３）に示す。
ｅ．防護板（鋼材）は，設計飛来物の貫通を防止することができる設計とする。	設計飛来物の貫通を防止するために必要な厚さ満たしていることを強度計算書にて確認することから，板厚を「主要寸法」に記載する。また，計算に必要な「主要材料」を記載する。なお，仕様表への展開については，（２）に示す。

基本設計方針記載項目	仕様表への展開
f．支持架構は，設計荷重（竜巻）に対し，防護ネット及び防護板（鋼材）を支持できる強度を有する設計とする。	防護ネット及び防護板（鋼材）を支持できる強度を有していることを強度計算書にて確認することから，計算に必要な「主要寸法」及び「主要材料」を記載する。なお，仕様表への展開については，（2）に示す。
g．飛来物防護ネットは，内包する冷却塔の冷却能力に影響を与えない設計とする。	防護ネットを主体構造とすることが要求事項であることから、本記載から仕様表への展開は不要。
h．飛来物防護ネットは，設計荷重（竜巻）により，竜巻防護対象施設に波及的影響を与えない設計とする。	波及的影響を与えない強度を有していることを強度計算書にて確認することから，計算に必要な「主要寸法」及び「主要材料」を記載する。なお，仕様表への展開については，（2）に示す。
i．飛来物防護ネットは，竜巻以外の自然現象及び人為事象により，竜巻防護対象施設に波及的影響を与えない設計とする。	本基本設計方針に関する設計の具体は，地震，火山の影響及び外部火災において，展開していることから，各事象において整理する。

（2）仕様表記載内容の検討

「（1）仕様表記載項目の検討」にて，仕様表に記載すべき項目を抽出した。本項では，抽出された仕様記載項目に対し，具体的に記載すべき内容（数値等）について検討する。

仕様表に記載する内容は以下の流れで決定する。

① 飛来物防護ネットの主要な部位を選定

仕様表記載項目に対して具体的に記載すべき内容（数値等）は，飛来物防護ネットを構成する部位のうち主要な部位から選定し，主要な部位以外（以下，「関連部材」という。）の数値等は添付書類（強度計算書等）に示すこととする。

主要な部位を抽出するため，飛来物防護ネットを構成する部位を整理する。具体的には，基本設計方針を担保するため，更に詳細化した設計方針（以下，「詳細設計方針」という。）及び詳細設計方針を達成するために，強度評価を実施する部位を第２表に整理する。

第 2 表　基本設計方針及び詳細設計方針を担保するために必要な部材の整理表

基本設計方針（別紙 1 ①より）		詳細設計方針（外竜巻 16 より）	強度評価対象部材
a．	防護ネットは，設計飛来物の運動エネルギを吸収することができる強度を有する設計とする。	設計飛来物である鋼製材の有する運動エネルギを吸収可能な設計とする。	ネット
		防護ネットを構成する部材のうちネットは，飛来物衝突時に作用する荷重に対し，破断しない強度を有する設計とする。	ネット
		防護ネットを構成する部材のうちネットを支持するための部材は，飛来物がネットに衝突した際，ネットから伝播する荷重に対し，破断しない強度を有する設計とする。	ワイヤロープ
			接続冶具（支持部）※1
			接続冶具（固定部）※2
			接続部※3
			ネット取付け金物又は鋼製枠
		飛来物衝突時にワイヤ張力の急激な増加を抑制するため，４隅に緩衝装置を有する保持管を設置する設計とする	緩衝装置
b．	防護ネットは，飛来物の衝突によりたわみが生じた場合でも，竜巻防護対象施設に衝突しない離隔距離を確保する設計とする。	設計飛来物が防護ネットに衝突した際，ネットのたわみを考慮し，竜巻防護対象施設まで十分な離隔距離（以下，「必要離隔距離」という。）を確保する設計とする。	ネット
e．	防護板（鋼材）は，設計飛来物の貫通を防止することができる設計とする。	飛来物が衝突した際，防護板（鋼材）を貫通させない厚さを有する設計とする。	防護板
f．	支持架構は，設計荷重（竜巻）に対し，防護ネット及び防護板（鋼材）を支持できる強度を有する設計とする。	飛来物防護ネットに飛来物が衝突した際，支持架構を構成する部材は破断しない強度を有する設計とする。	支持架構部材

基本設計方針（別紙１①より）		詳細設計方針（外竜巻 16 より）	強度評価対象部材
ｈ．	飛来物防護ネットは，設計荷重（竜巻）により，竜巻防護対象施設に波及的影響を与えない設計とする。	飛来物が衝突した際，防護板（鋼材）の支持部は防護板（鋼材）を脱落させない強度を有する設計とする。	取付けボルト
		飛来物が竜巻防護対策設備に衝突したとしても，支持架構は脱落，倒壊及び転倒により，竜巻防護対象施設に波及的影響を与えない強度を有する設計とする。	支持架構部材
			接続部
			柱脚部

※１　接続冶具（支持部）とは，ターンバックル若しくはシャックルを指す。

※２　接続冶具（固定部）とは，隅角部固定ボルト又は取付けプレートを指す。

※３　接続部とは，取付けボルト若しくは押さえボルトを指す。

次に，第２表から主要な部位を選定する。具体的には，飛来物防護ネットは，設計飛来物を受け止める機能を期待していることから，設計飛来物が直接衝突し，その衝撃に耐えられる強度を要求される部位を主要な部位とする。主要な部位の選定結果を第３表に示す。

第３表　主要な部材の選定結果

機器	部材	選定結果	
		要否	理由
防護ネット	ネット	○	
	ワイヤロープ	×	ネットを支持するための関連部材
	接続冶具（支持部）	×	
	接続冶具（固定部）	×	
	接続部	×	
	ネット取付け金物又は鋼製枠	×	
	緩衝装置	×	
	補助防護板	○	
防護板（鋼材）	防護板	○	
	取付けボルト	×	防護板（鋼材）を支持するための関連部材
支持架構	支持架構部材	○	
	接続部	×	支持架構部材を支持するための関連部材
	柱脚部	×	

② 仕様表記載内容の検討

①にて，抽出された主要な部位のうち，強度計算に用いられる数値から，仕様表に記載する内容を抽出する。仕様表に記載するものとして，竜巻防護対策設備の設計条件に該当するものを記載することとする。設計条件とは，強度計算式の適用条件となるものや，構造設計上の制約となるものであり，設工認における担保事項に該当するためである。

検討結果を第４表に示す。

第４表　仕様表に記載する数値等

機器	部材	仕様表記載項目の整理結果	
		項目	理由
防護ネット	ネット	線径	電中研評価式を適用するための条件であり，設計条件に該当することから仕様表対象とする。
		網目	
		主要材料	
防護板（鋼材）	防護板	板厚	ＢＲＬ式より算出される必要最小厚さであり，設計条件に該当することから仕様表対象とする。
		主要材料	ＢＲＬ式適用の条件は鋼材であり，設計条件に該当することから仕様表対象とする。
支持架構	支持架構部材	たて	竜巻防護対象施設を取り囲むように設計することは，設計条件に該当することから仕様表対象とする。
		横	
		高さ	
		主要材料	強度評価において，許容限界を定めるために必要な設計条件に該当することから仕様表対象とする。

※　補助防護板に関する詳細検討は（３）に示す。

なお，支持架構に直接設置する防護ネットの構成部品の一部である補助防護板については，再処理施設特有の設計内容であることから，「（３）補助防護板の仕様表記載内容」にて記載内容を検討する。

（３）補助防護板の仕様表記載内容の検討

支持架構に直接設置する防護ネットの構成部品の一部である補助防護板は，防護ネットおよび防護板（鋼材）と異なり，設計飛来物を受け止める機能を期待していない。しかし，防護ネット（支持架構に直接設置）において，ワイヤロープと防護ネットに生じる隙間から設計上許容できる飛来物より大きな飛来物の侵入を防止する機能を期待していることから，設工認における担保事項を整理し，仕様表に記載する内容を検討する。

ａ．補助防護板の設置目的

補助防護板は，防護ネット（支持架構に直接設置）と支持架構の間に生じる僅かな隙間（約 0.05m）から飛来物が侵入し，冷却塔に衝突することを防止することを目的に設置する鋼板である。

なお，発電炉の防護ネットにおいては，鋼製枠に同等の役割を持たせる，もしくは支持架構の柱・梁の寸法(支持架構を構成する柱・梁上に防護ネットが設置できる寸法の柱・梁とする)により，防護ネットと支持架構の間に隙間が生じないように設計している。

ｂ．補助防護板の担保事項

（ａ）補助防護板の設置範囲

防護ネットと支持架構の隙間（約 0.05m）は，設計上，考慮している飛来物である鋼製材（長さ 4.2m×幅 0.3m×高さ 0.2m），鋼製パイプ（長さ 2.0m×直径 0.05m）及び砂利（長さ 0.04 m×幅 0.04m×奥行 0.04m）と比較し，砂利より大きい。飛来物防護ネットは，その設計において通過を許容している飛来物は砂利より小さな飛来物であり，補助防護板は，防護ネットと支持架構の隙間を，砂利より小さな寸法とする必要がある。そのため，補助防護板の設置範囲は，設工認の担保事項に該当する。

（ｂ）補助防護板の材質

補助防護板の必要厚さはＢＲＬ式から算出するため，鋼材である必要がある。そのため，補助防護板の材質は鋼材であることが担保事項に該当する。

（ｃ）補助防護板の厚さ

補助防護板は，飛来物を受け止める役割を担っていることから，必要厚さ以上の板厚を有する必要があるため，鋼板厚さは設工認上担保すべき事項に該当する。

ｃ．　仕様表への展開について

（ａ）補助防護板の設置範囲について

補助防護板の設置範囲として，以下の２点を設工認にて示す必要がある。

① 補助防護板の設置箇所

② 防護ネットと支持架構の隙間

①については，基本設計方針において支持架構に直接設置する防護ネットは補助防護板を設置する方針を記載するとともに飛来物防護ネットの構造図で具体的な設置箇所に示す。（図１参照）使用前事業者検査においては，構造図に示す箇所に補助防護板が設置されていることを確認する。

②については，補助防護板は，防護ネットと架構の隙間を 0.04m 以下にすることが性能目標であり，性能目標を達成するため，防護ネットと補助防護板が重なるように設計することとしている。補助防護板と防護ネットが重なるように設計することで，隙間が 0.04m 以下となっていることは担保できることから，仕様表に防護ネットと支持架構の隙間の寸法は記載しない。

また，使用前事業者検査では，この構造が達成されていることを確認するため，補助防護板と防護ネットが重なっていることを確認する。

（ｂ）補助防護板の材質

補助防護板は，ＢＲＬ式から貫通限界厚さを算出していることから，鋼材であることが担保事項であることを踏まえ，仕様表に鋼材であることを記載する。使用前事業者検査では，補助防護板が鋼材であることを確認する。

（ｃ）補助防護板の厚さ

補助防護板は，防護ネットと支持架構の隙間から侵入する飛来物を受け止める役割を担っており，飛来物を貫通させないよう，必要最小板厚の要求値があるため，補助防護板の厚さを仕様表に記載する。なお，補助防護板は，最大で 0.05m 程度の大きさを有する飛来物を受け止めることになるが，飛来物の設定が困難であることから，保守的に設計飛来物である鋼製材を受け止められる厚さで設計する。使用前事業者検査では，仕様表に記載した厚さを有していることを確認する。

以上

外部火災に対する防護対策に関する本文記載事項について

１．概要

外部火災のうち航空機墜落火災発生時に発生する輻射より，防護対象施設を防護するための防護対策である耐火被覆及び遮熱板について，仕様表へ記載すべき項目を検討した。

２．仕様表記載項目について

航空機墜落火災に対する防護対策である耐火被覆及び遮熱板は，再処理施設特有の設計項目であり，発電炉に同様の構造はないことから，設計担保事項を踏まえて仕様表記載項目を決定する。

２．１　航空機墜落火災に対する防護対策の担保事項

航空機墜落火災に対する防護対策として，仕様表記載対象となる項目は，設計上の担保事項のうち，防護対策の設計や防護対象施設の構造健全性に影響を与える設計要求が該当する。そのため，基本設計方針から，航空機墜落火災に対する防護対策の担保事項を整理する。

基本設計方針	対象	設計要求
航空機墜落火災の熱影響により，外部火災防護対象施設の安全機能を損なうおそれがある場合には，耐火被覆による対策を講じ，耐火被覆を施工できない駆動部等の部材に対しては，遮熱板による対策を講ずることで，安全機能を損なわない設計とする。	－	耐火被覆及び遮熱板に関する項目を記載する。
耐火被覆(主材)は，建築基準法における耐火性能に関する技術的基準のうち，１時間耐火性能を満足し，大臣認定を取得した塗料を用い，必要厚さ以上を施工する設計とする。	耐火被覆	１時間耐火の大臣認定を取得した塗料であること。
		必要厚さ以上を施工すること。
耐火被覆の施工にあたっては，主材に対し，主材の剥がれを防止するため，上記認定を受けた下塗りを施工し，劣化等から保護する中塗り及び上塗りの塗装を施工する設計とす		主材の剥がれを防止するため，大臣認定を取得した下塗りを施工すること。
		主材保護のため，中塗り及び上塗りを施工すること。

基本設計方針	対象	設計要求
る。		
耐火被覆に係る塗装は，周辺施設を含め，航空機墜落火災の想定位置を考慮し，外部火災防護対象施設の安全機能を損なうおそれがある部材を抽出し，火災の直近となる部材は全てを，その他の部材は離隔距離が確保できない部材を対象とし，輻射を遮るように施工する設計とする。		周辺施設を含め，航空機墜落火災の想定位置を考慮し，外部火災防護対象施設の安全機能を損なうおそれがある部材を抽出すること。
		火炎の直近となる部材は全てを，その他の部材は離隔距離表に基づいた範囲に耐火被覆を施工すること。
		輻射を遮るように塗装すること。
遮熱板は,防護する部材への輻射を遮るように囲み,鋼板の受熱面側に耐火被覆に係る塗装を施工する設計とする。	遮熱板	輻射を遮るように設置すること。
		鋼板の受熱面側に耐火被覆に係る塗装を施工すること。
また,防護する部材及び遮熱板の点検等の保守性を考慮した設計とする。		防護する部材及び遮熱板の点検等の保守性を考慮すること。

２．２　耐火被覆について

（１）仕様表記載項目について

「２．１　航空機墜落火災に対する防護対策の担保事項」にて整理された耐火被覆の担保事項のうち，仕様表記載項目に該当するものを検討する。

ａ．１時間耐火の大臣認定を取得した塗料であること

航空機墜落火災の防護対策に用いる耐火被覆は，外部火災防護対象施設の上昇温度を許容温度以下とするため，設備の重要度に応じて必要な耐火被覆厚さを設計している。耐火被覆厚さの設計において，耐火被覆の有する耐火性能は，耐火被覆の設計に直接影響することから，耐火性能を仕様表記載項目とする。

ｂ．必要厚さ以上を施工すること

航空機墜落火災の防護対策に用いる耐火被覆は，防護対象施設の構造健全性を確保するため，設備の重要度に応じた耐火被覆の厚さを施工する設計としている。耐火被覆の施工厚さは防護対象施設の構造健全性に直接影響することから，耐火被覆厚さを仕様表記載項目とする。

ｃ．主材の剥がれを防止するため，大臣認定を取得した下塗りを施工すること

耐火被覆の施工にあたり，下塗り，主材（耐火被覆），中塗り，上塗りの４層構造としている。このうち，下塗りの種類は，鋼材と主材の密着性に影響を与える。密着性が悪いと，発泡過程において主材の剥がれが発生し，防護対象施設の構造健全性に影響を与えるおそれがある。すなわち，下塗りの種類は耐火性能に影響を与えるおそれがあることから，仕様表の記載対象に下塗りの種類も仕様記載項目とする。ただし，求められている能力は接着性であることから，主材との密着性が確認された下塗り材は「塗られていること」が要求事項（厚さの要求があるわけではない）となる。

ｄ．主材保護のため，中塗り及び上塗りを施工すること

中塗り及び上塗りは，耐火被覆の保護膜としての役割を持っており，断熱性能は期待していない。そのため，中塗り及び上塗りは航空機墜落火災の防護対策には該当しないが，これらの層がないと，耐火被覆が必要な時に断熱性能を損なっているおそれがあることから，中塗り及び上塗りを施工すること並び定期的な保守管理を行うことを方針として記載する。

e. 周辺施設を含め，航空機墜落火災の想定位置を考慮し，外部火災防護対象施設の安全機能を損なうおそれがある部材を抽出すること

周辺施設を含め，航空機墜落火災の想定位置を考慮し，外部火災防護対象施設の安全機能の維持に必要な部材及び周辺施設の波及的影響を及ぼすおそれがある部材が火災からの離隔距離が確保されているか，確保されていなければ耐火被覆を施工する必要がある。検討対象とする部材の観点について，仕様表記載項目とする。

f. 火炎の直近となる部材は全てを，その他の部材は離隔距離表に基づいた範囲に耐火被覆を施工すること

外部火災防護対象施設の健全性を維持するためには，許容温度を超過する部材に対し，耐火被覆を施工する必要がある。耐火被覆の施工範囲は防護対象設備の構造健全性に影響することから，耐火被覆の施工範囲を仕様表記載項目とする。

g. 輻射を遮るように塗装すること

火炎からの輻射が斜め方向にも生じることを考慮し、塗装対象である部材は輻射を遮るように，火炎想定よりも部材の位置が高い場合及び耐火被覆を塗装した部材に囲まれる場合等，火炎からの輻射が明らかに遮られる部材以外は周方向全体を塗装することを基本としている。周方向全体を塗装することは、塗装対象となった部材に対する塗装範囲の設計要求であり、塗装範囲に関する要求であることから、構造図に周方向全体を塗装することを示すこととする。

（２）仕様表への展開について

ａ．耐火性能及び下塗りの種類

航空機墜落火災に対する防護対策として，建築基準法の１時間耐火性能について大臣認定を取得し，認定番号を付番された耐火被覆を用いる。１時間耐火の大臣認定

試験を取得した耐火被覆を用いることで，航空機墜落火災に対し必要な断熱性を有することを当社試験及び評価において確認している。

耐火被覆の耐火性能は，耐火被覆の成分により保証されるが，耐火被覆の成分にはメーカノウハウが含まれており，開示不可能であることから，使用前事業者検査を考慮すると耐火被覆の成分を仕様表に記載することは現実的ではない。一方，建築基準法の大臣認定番号は，下塗りも含めた塗料の種類を特定でき，その耐火性能を保証するものであることから，目的に合致する。また，大臣認定番号と耐火被覆の紐づけを使用前事業者検査にて確認することも可能である。ただし，大臣認定番号自体は主要材料を示すものではないことから，種類として耐火被覆を記載し，大臣認定番号を仕様表に注記として記載する。使用前事業者検査では，大臣認定番号で認定されている耐火被覆及び下塗りが施工されていることを確認する。

b．耐火被覆の厚さ

耐火被覆の厚さは，外部火災防護対象施設又は外部火災防護対象施設等に波及的影響を及ぼし得る施設に対し，必要な厚さを定め，当社の熱影響評価において，部材が許容温度以下となることを確認している。施設毎に定めた耐火被覆の厚さについては，仕様表に記載する。使用前事業者検査では，耐火被覆が必要厚さ以上施工されていることを確認する。

c．耐火被覆に係る塗装の施工範囲

耐火被覆に係る塗装の施工範囲は，当社の熱影響評価において，外部火災防護対象施設又は外部火災防護対象施設等に波及的影響を及ぼし得る施設を許容温度以下とするために施工が必要な範囲を確認している。設計結果が図面であることから，仕様表には耐火被覆に係る塗装の施工範囲を決定するための設計条件である離隔距離表を記載し，構造図で主な施工範囲を記載する。（図１、２参照）使用前事業者検査では，離隔距離表及び構造図に基づき，必要な部材に耐火被膜に係る塗装が施工されていることを確認する。

２．３　遮熱板

（1）仕様表記載項目について

「２．１　航空機墜落火災に対する防護対策の担保事項」にて整理された遮熱板の担保事項のうち，仕様表記載項目に該当するものを検討する。

a．輻射を遮るように設置すること

遮熱板は，耐火被覆が施工できない部材に対し，その部材が火炎から直接輻射を受け，温度が上昇することを防止する対策である。そのため，設置範囲は防護対象の構

造健全性に影響を与えることから，遮熱板の設置範囲を仕様表記載項目とする。

また，遮熱板は火炎からの輻射を遮るために，防護対象周辺に設置することが合理的な設計となることから，防護対象の有する機能へ影響を与えない構造設計とする必要がある。外部火災以外の自然事象のうち，遮熱板の構造設計上の検討が必要な事象として竜巻がある。遮熱板は，竜巻時に原動機及び減速機を極小飛来物の衝突から防護する外殻となっており，強度上の必要厚さの要求がある。また，必要厚さを算出する際の評価式は鋼材を対象とした評価式であることから，材質に対する要求もある。以上から，主要寸法及び主要材質を仕様表記載項目とする。

b．鋼板の受熱面側に耐火被覆に係る塗装を施工すること

遮熱板は，航空機墜落火災の輻射を遮るため，鋼板の受熱面側に耐火被覆に係る塗装の施工を前提とした設計とする。

ただし，遮熱板は航空機墜落火災による火炎を受け，温度上昇し，防護対象となる部材に輻射を与える熱源となる。遮熱板の温度上昇を考慮しても，防護対象となる部材が機能を維持する必要があることから，遮熱板の温度上昇の設計に必要な材質，厚さ及び耐火被覆に係る塗装を施工することを仕様表記載項目とする。

c．防護する部材及び遮熱板の点検等の保守性を考慮すること

防護する部材及び遮熱板の点検等の保守性を考慮し，取り外し可能とすること等は，遮熱板の構造設計上の要求であり，強度設計及び防護対象の構造健全性に影響はない。そのため，仕様表記載項目に該当しない。

（2）仕様表への展開について

a．設置範囲

遮熱板の設置範囲が適切であることを判断するためには，遮熱板により防護する対象を明確にする必要がある。そのため，遮熱板による防護対象となる部材は，仕様表の注記にて明確にする。

また，遮熱板の設置範囲は，防護対象を囲む形で設置することが基本であることから，構造上，水平方向からの輻射は遮られることになる。そのため，防護対象を囲む構造であることを構造図で記載する。（図２参照）

一方，高さ方向（上下方向）については，構造図からは設置範囲の妥当性が判断できないことから，輻射を遮る範囲を設計した結果である高さを仕様表に主要寸法として記載する。また，高さ方向については，基準となるエレベーションの情報も必要であることから，構造図に基準高さを記載する。（図２参照）

使用前事業者検査では，遮熱板が防護対象となる部材を囲む形で設置されていること及び必要な高さ以上であることを確認する。

b．耐火被覆に係る塗装の施工

遮熱板からの間接的な輻射熱の影響を考慮しても，防護対象の温度上昇が許容温度以下であることを確認している。また，耐火被覆に係る塗装は２．３項で仕様表記載対象となっていることから，遮熱板にも耐火被覆に係る塗装を施工することを仕様表の注記にて記載する。使用前事業者検査では，２．３項で示した内容を同様に確認する。

なお，防護対象となる部材の温度上昇が許容温度を満足していることを添付書類にて示す。

c．遮熱板厚さ及び主要材料

遮熱板は航空機墜落による火災の評価において，原動機及び減速機が許容温度以下となるよう外部火災の直接的影響から防護する機能を有している。そのため，遮熱板の厚さ及び材質は，温度上昇を低減するために必要となる熱容量に関するものであり，遮熱板の材質[redacted]（軟鋼）の密度，比熱を用い，板厚は[redacted]mm で評価を行っている。そのため，材質及び板厚を仕様表に記載する。

遮熱板に対する耐震評価及び竜巻影響評価は，それぞれ添付書類にて健全性を評価し，問題ないことを確認している。これらの評価のうち竜巻影響評価において，遮熱板は防護対象の外殻を構成する部材となっており，防護ネットを通過する飛来物である砂利（0.04 m×0.04m×0.04m）の衝突に対する評価を行っている。

遮熱板は竜巻影響評価において，原動機及び減速機に対し，極小飛来物である砂利の衝突を防護する機能を有している。そのため，遮熱板は砂利が貫通することのない厚さ及び材質を指定する必要があるが，それらは外部火災の直接的影響から防護する機能に必要な仕様に包絡される。

使用前事業者検査では，遮熱板の板厚及び材料を確認する。

以上

配管の申請範囲について

１．はじめに

安全冷却水冷却塔及び配管が属する安全冷却水系は，安全冷却水冷却塔により冷却水を除熱し，冷却水循環ポンプによって各建屋の機器に冷却水を供給し，熱交換器を介して各建屋で発生する崩壊熱を除去する系統構成となっている。

このうち，第１回申請としては安全冷却水冷却塔及び当該冷却塔に接続する安全冷却水系の一部の配管を申請範囲としている。

第１回申請の申請対象である配管の仕様表記載項目を決定するためには，「共通 06：本文（基本設計方針，仕様表等），添付書類（計算書，説明書），添付図面で記載すべき事項」（以下，共通 06 という。）に基づき配管名称の区分けを整理した上で，配管の申請範囲を整理する必要がある。

配管名称の区分け及び配管の申請範囲の整理結果（第１回申請範囲）を本資料で示す。

２．第１回申請範囲の整理方針

配管の第１回申請範囲については以下の流れで決定する。

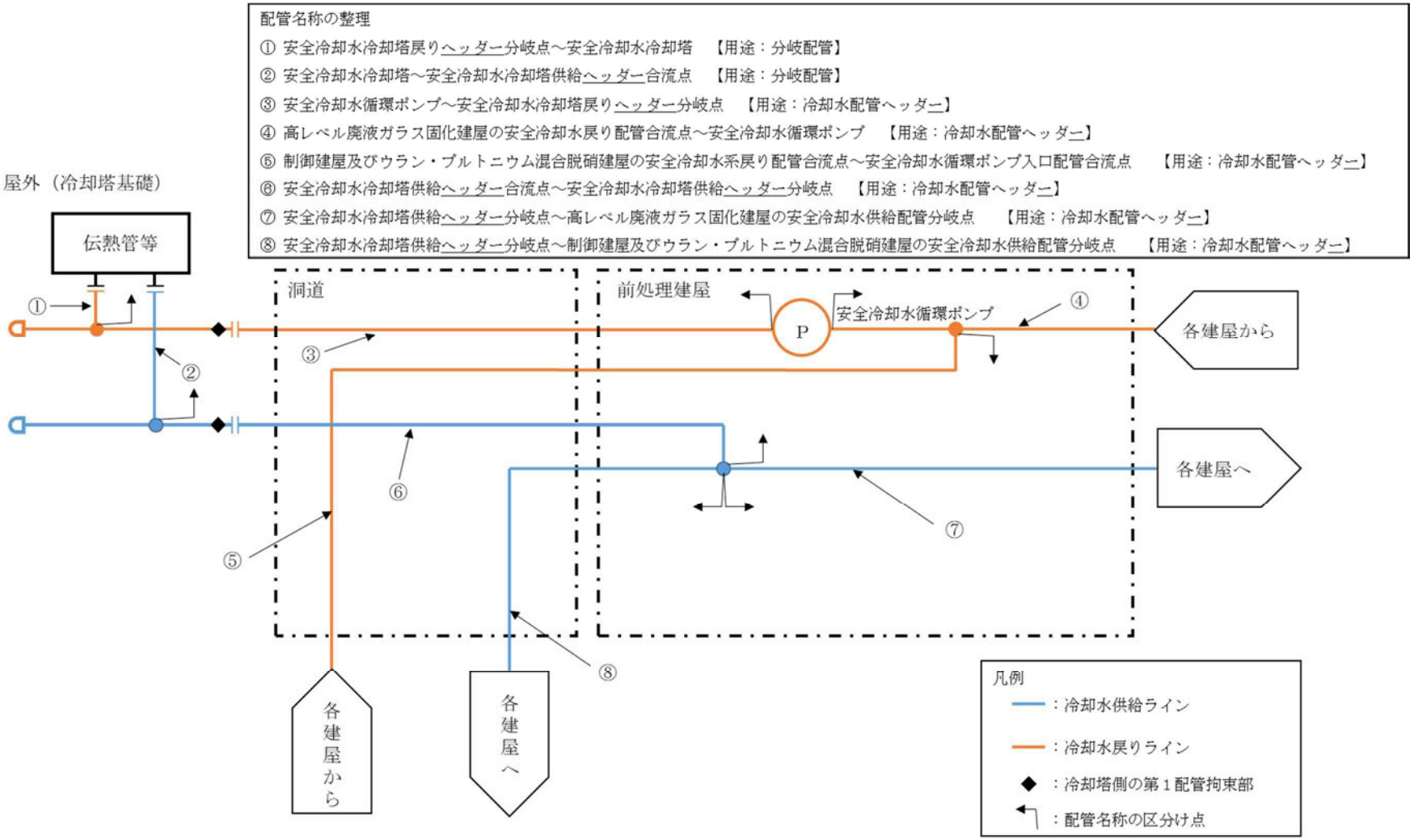
- 共通 06 に基づき安全冷却水冷却塔に接続する配管の配管名称の区分けを整理する。
- 第１回申請範囲は安全冷却水Ｂ冷却塔周りの範囲（洞道内，建屋内を除く）の配管を申請する方針であること及び上記の配管名称の区分けの整理結果を踏まえ，第１回申請範囲を決定する。

（１）配管名称の区分けの整理

配管名称は，共通 06 に基づき，当該配管の用途，仕様表対象の機器間における設計基準対象施設，重大事故等対処設備等の用途及び使用範囲が同一となる範囲を適切に区切って名称を付ける。

屋外に設置している安全冷却水冷却塔に接続する配管は，安全冷却水冷却塔で除熱した冷却水を各建屋へ供給する配管（冷却水供給ライン）及び各建屋から安全冷却水冷却塔へ冷却水を戻す配管（冷却水戻りライン）があり，それぞれのライン構成の概要を図－１に示す。

当該配管は，全て設計基準対象施設／安全上重要な施設／耐震Ｓクラスの配管であり，冷却塔周りの配管の用途を各建屋へ供給等するための本流となる冷却水配管ヘッダ一と当該冷却水配管ヘッダ一から分岐して安全冷却水冷却塔の伝熱管に接続するための分岐管に整理することにより，図－１に示すとおりに区切って配管名称を設定する。

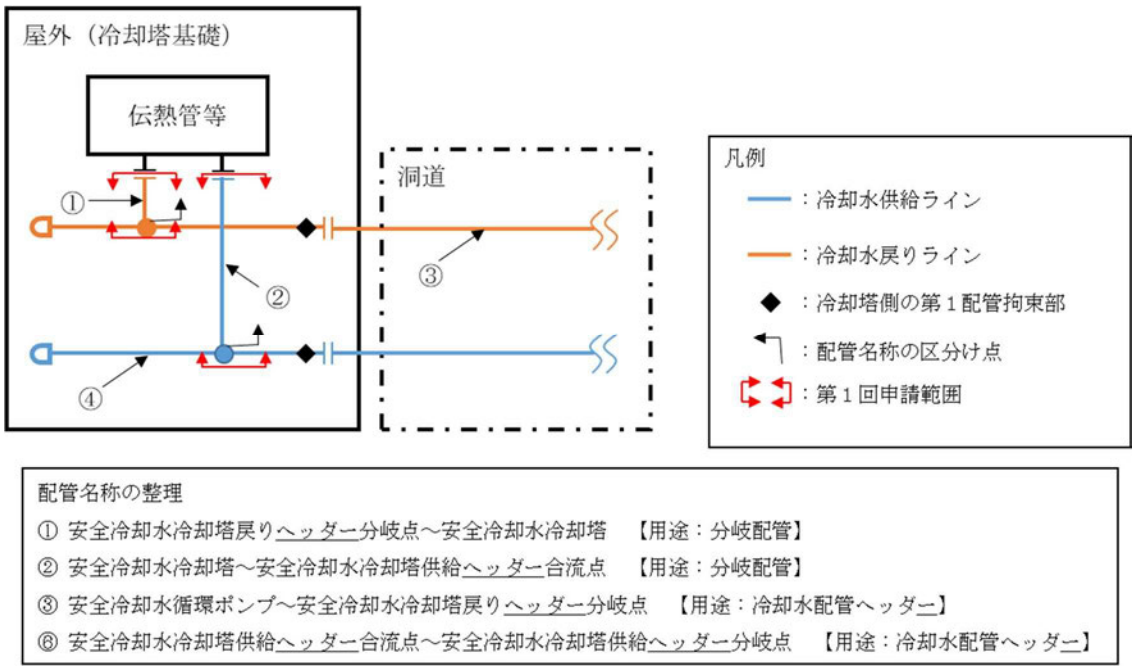


図－１　安全冷却水系の系統概要及び配管名称の区分け図

（２）第１回申請範囲の整理

第１回申請としては，屋外に設置する安全冷却水Ｂ冷却塔，当該冷却塔に関連する飛来物防護ネット及び安全冷却水Ｂ冷却塔周りの配管を申請する方針である。

安全冷却水Ｂ冷却塔周りの配管の具体的な申請範囲については，安全冷却水Ｂ冷却塔基礎上に設置している配管のうち，（１）で整理した配管名称の範囲が全て包絡されている範囲（図－２の①，②の配管名称の範囲）を第１回申請範囲に整理する。



図－２　第１回申請範囲の概要図

以上

化学薬品防護対象の配管における申請書の記載について

１．概要

第１回申請対象である安全冷却水Ｂ冷却塔及び当該冷却塔に接続する安全冷却水系の一部の配管について、化学薬品防護対象設備として選定され評価対象となっている。機器については、内部溢水と同様に仕様表で化学薬品の漏えい液位に対し、没液により防護対象設備が安全機能を損なわないことを担保する防護区画との関係及び必要高さを明確にすることとしている。

一方、化学薬品防護上配慮が必要な配管については、機器で参考としている内部溢水において評価対象外としていることから、申請書の記載についてその考え方を整理する必要がある。

２．整理結果

基本設計方針においては、事業変更許可申請書との整合及び技術基準規則への適合の観点で、設備設計における設計の概念、基本的な考え方等を記載する必要があるため、想定した化学薬品の漏えい液位に対し、化学薬品防護対象設備が没液により安全機能を損なわないことを評価する旨の設計方針を記載する。

仕様表においては、独立性、位置的分散、保管場所の設置床高さ及び保管場所の特定などの機器の機能・性能を達成するうえで取り付ける位置の説明が必要であるものに対して取付箇所を記載項目として定めており、これに併せて化学薬品防護上の配慮が必要になる機器について化学薬品防護上の区画番号及び化学薬品防護上の配慮が必要な高さを示すこととしている。

一方、主配管及びダクトについては、仕様表を From-to が分かるような配管名称を設定して仕様表を作成する方針であるため、機器とは異なり設置範囲が広範に渡ることになり、取り付ける位置の情報を仕様表で詳細に説明する場合、記載内容が煩雑となることも考慮し、添付図面等にて示し、取付箇所を記載項目として定めていないものがある。

主配管及びダクトについて、設置床、化学薬品防護上の区画番号及び化学薬品防護上の配慮が必要な高さを仕様表上で示す場合、複数の部屋（化学薬品防護区画）を跨ぐことになる主配管及びダクトについては複数の区画番号及び高さを示すことになり、同様に記載内容の煩雑化を招くこととなる。

したがって、主配管及びダクトの設置床、化学薬品防護上の区画番号及び化学薬品防護上の配慮が必要な高さについては、第１回申請においては添付書類「Ⅵ－１－１－７　再処理施設内における化学薬品の漏えいによる損傷の防止に関する説明書」の「Ⅵ－１－１－７－２　化学薬品防護対象設備の選定」にて、本文の基本設計方針通りに化学薬品防護対象設備が没液により安全機能を損なわないことの概略評価を示すこととする。

また、後次回申請においては添付書類「Ⅵ－１－１－７　再処理施設内における化学薬

品の漏えいによる損傷の防止に関する説明書」の「Ⅵ－１－１－７－４　化学薬品の漏えい影響に関する評価」にて、本文の基本設計方針通りに化学薬品防護対象設備が没液により安全機能を損なわないことの評価の具体的な数値を一覧として示すこととする。

なお、主配管及びダクトについては，区画毎に複数の系統の化学薬品防護対象設備が存在する場合があるが、化学薬品防護上の配慮が必要な高さは区画毎に設置高さが一番低い設備を考慮して設定する。使用前事業者検査においては、区画毎に整理した化学薬品防護対象設備一覧に基づき、当該区画で設置高さが一番低い化学薬品防護対象設備を特定した上で、当該設備の設置高さが添付書類で示した化学薬品防護上の配慮が必要な高さ以上であることを確認するとともに、当該設備以外は目視でそれ以上の高さに設置されていることを確認する方針である。

このため、「Ⅵ－１－１－７－４　化学薬品の漏えい影響に関する評価」における評価の具体的な数値を一覧で示す資料においては、化学薬品防護対象設備及び区画毎に設定する化学薬品防護上の配慮が必要な高さを記載する方針とする。

以上

別紙

別紙				備考
資料No.	名称	提出日	Rev	
別紙1	基本設計方針，仕様表の目次構成について	9/6	4	
別紙2	添付書類構成の基本的な考え方及び設工認申請書の目次の記載方針	12/1	10	
別紙3	準拠規格及び基準の記載方針について	12/9	4	
別紙4	主要設備リスト及び兼用設備リストの記載方針について	8/24	4	
別紙5	変更の理由の記載方針について	12/9	10	
別紙6	事業変更許可申請書との整合性に関する説明書の記載方針について	12/9	5	
別紙7	添付図面の記載方針について	12/1	9	
別紙8	工事工程表の記載方針について	10/20	3	
別紙9	工事の方法の記載方針について	11/8	2	

令和４年９月６日　Ｒ４

別紙１

基本設計方針，仕様表の目次構成について

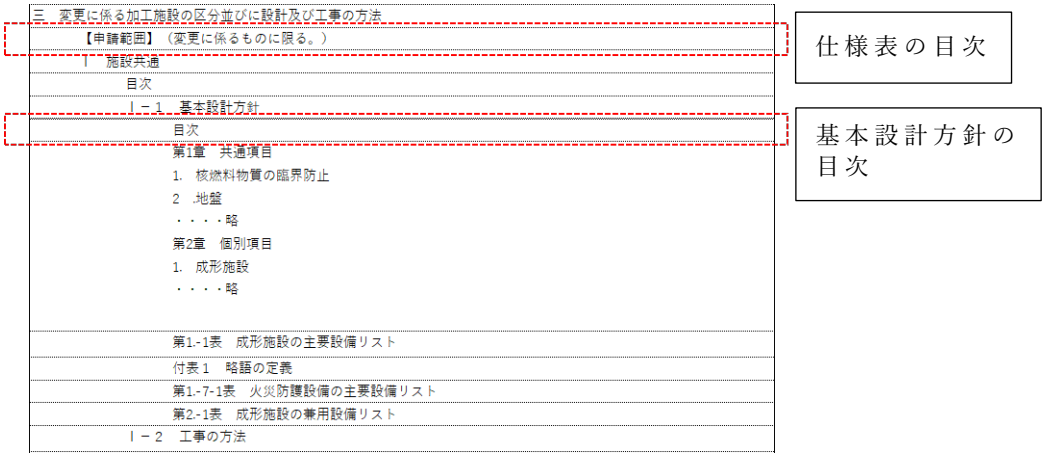
目次

1. 概要 ····· 1
2. 基本設計方針，仕様表の目次構成 ····· 1
2.1 基本設計方針の目次構成 ····· 1
2.2 仕様表の目次構成 ····· 1

1. 概要

本資料は，再処理施設及びMOX燃料加工施設の設工認申請書の基本設計方針及び仕様表の目次構成について示すものである。

基本設計方針及び仕様表のそれぞれの目次（今回の申請範囲）については，設工認申請書の本文の以下に示す赤枠箇所で示す。



2. 基本設計方針，仕様表の目次構成

2.1 基本設計方針の目次構成

- 基本設計方針の目次構成は，各施設共通の設計方針を示す「第1章 共通項目」と施設区分毎の設計方針を示す「第2章 個別項目」とに分類し，「第2章 個別項目」は，許可整合を踏まえ，事業変更許可本文「四. A. ハ. 使用済燃料の受入施設及び貯蔵施設の構造及び設備～リ. その他再処理設備の附属施設の構造及び設備」（MOXは「三. ハ. 加工設備本体の構造及び設備～ト. その他加工設備の附属施設の構造及び設備」）の設備項目と同じ目次構成とする。
- 上記のうち，MOX燃料加工施設の「第2章 個別項目」については，事業変更許可の「(二) その他の主要な事項」における項目分けを設備単位で細かくしていたことから，設工認申請上の項目については，設備の機能との関連を踏まえ，一部の設備をまとめ、その中で展開することとした。（第1表参照）
- なお，基本設計方針の目次は全ての項目を記載した上で，次回以降申請の基本設計方針は目次の当該項目の後に次回以降申請と記載し，今回申請範囲外であることを示す。
- 記載例をMOX－濃縮施設（第4回）＊の2段表の形で第1表に示す。

注記 ＊：発電炉では基本設計方針の目次を作成していないため，濃縮施設を参考に用いる。

2.2　仕様表の目次構成

・ 仕様表の目次構成は，施設区分，設備区分，系統及び機種分類毎に各仕様表を添付する構成とし，同じ仕様項目の仕様表が並ぶようにする。
・ 機種分類については，「共通 06　本文（基本設計方針，仕様表等），添付書類（計算書，説明書），添付図面で記載すべき事項」の「添付-6 仕様表展開表」で整理した大分類と中分類に分けるとともに，常設・可搬型が混在する場合は，常設・可搬型も分けて記載する。
・ 記載例を MOX－発電炉の 2 段表の形で第 2 表に示す。

以　上

第１表　基本設計方針の目次構成　MOX－濃縮 比較

MOX燃料加工施設	(参考)濃縮施設　第４回申請
目　　次	目 次
ページ	ページ
第１章　共通項目	第１章 共通項目
1. 核燃料物質の臨界防止 次回以降申請	1. 核燃料物質の臨界防止・・・・・・・・・・・Ⅰ-1-1
2. 地盤・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 基-1-1	2. 地盤・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ⅰ-1-6
3. 自然現象等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 基-1-2	3. 自然現象・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ⅰ-1-7
3.1 地震による損傷の防止・・・・・・・・・・・・・・・・ 基-1-2	3.1 地震による損傷の防止・・・・・・・・・・Ⅰ-1-7
3.2 津波による損傷の防止・・・・・・・・・・・・・・・・ 基-1-17	3.2 津波による損傷の防止・・・・・・・・・・Ⅰ-1-11
3.3 外部からの衝撃による損傷の防止・・・・ 基-1-18	3.3 外部からの衝撃による損傷の防止・・・・Ⅰ-1-12
4. 閉じ込めの機能・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 基-1-36	4. 閉じ込めの機能・・・・・・・・・・・・・・Ⅰ-1-20
4.1 閉じ込め・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 基-1-36	4.1 閉じ込め・・・・・・・・・・・・・・・・・Ⅰ-1-20
4.2 核燃料物質等による汚染の防止・・・・・・ 基-1-38	4.2 核燃料物質等による汚染の防止・・・・・Ⅰ-1-23
4.3 閉じ込める機能の喪失に対処するための設備 次回以降申請	重大事故等の対処の有無による差異
5. 火災等による損傷の防止・・・・・・・・・・・・・・・・ 基-1-39	5. 火災等による損傷の防止・・・・・・・・・・Ⅰ-1-24
6. 加工施設内における溢水による損傷の防止 基-1-40	6. 加工施設内における溢水による損傷の防止 Ⅰ-1-28
7. 遮蔽・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 基-1-46	7. 遮蔽・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ⅰ-1-30
8. 設備に対する要求・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 基-1-48	8. 設備に対する要求事項・・・・・・・・・・Ⅰ-1-31
8.1 安全機能を有する施設・・・・・・・・・・・・・・ 基-1-48	8.1 安全機能を有する施設・・・・・・・・・・Ⅰ-1-31
8.2 重大事故等対処設備・・・・・・・・・・・・・・・・ 基-1-65	
8.3 材料及び構造 次回以降申請	材料及び構造・・・・・・・・・・・・・・Ⅰ-1-33
8.4 搬送設備 次回以降申請	
8.5 警報設備等 次回以降申請	警報設備・・・・・・・・・・・・・・・・Ⅰ-1-34
MOXは搬送設備(16条)の適合対象が複数施設に存在するため共通項目とする。	
目次は全て記載した上で，今回申請対象外は 次回以降申請 と記載する。	
9. その他・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 基-1-70	9. その他・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ⅰ-1-38
9.1 加工施設への人の不法な侵入等の防止 基-1-70	9.1 加工施設への人の不法な侵入等の防止 次回申請
9.2 安全避難通路等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 基-1-71	9.2 安全避難通路等・・・・・・・・・・・・Ⅰ-1-38
第２章　個別項目	第２章 個別項目
1. 成形施設・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 基-2-1	1. 濃縮施設・・・・・・・・・・・・・・・・・・Ⅰ-1-39
2. 被覆施設・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 基-2-1	1.1 カスケード設備及び高周波電源設備・・・Ⅰ-1-39
3. 組立施設・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 基-2-2	1.2 UF6 処理設備・・・・・・・・・・・・・・Ⅰ-1-39
4. 核燃料物質の貯蔵施設・・・・・・・・・・・・・・・・・ 基-2-2	1.3 均質・ブレンディング設備　次回申請

第１表　基本設計方針の目次構成　MOX－濃縮 比較

MOX燃料加工施設	(参考)濃縮施設　第４回申請
5.　放射性物質の廃棄施設 ····· 基-2-2	2. 核燃料物質の貯蔵施設　次回申請
5.1　放射性廃棄物の廃棄施設の基本設計方針	2.1 貯蔵設備　次回申請
5.2　換気設備 次回以降申請	2.2 搬送設備　次回申請
6.　放射線管理施設 次回以降申請	3. 放射性廃棄物の廃棄施設・・・・・・・・・・Ⅰ-1-41
7.　その他の加工施設 ····· 基-2-4	3.1 気体廃棄物の廃棄設備・・・・・・・・・・Ⅰ-1-41
7.1　非常用設備	3.2 液体廃棄物の廃棄設備　次回申請
7.1.1　火災防護設備 ····· 基-2-8	3.3 固体廃棄物の廃棄設備　次回申請
7.1.2　照明設備 次回以降申請	4. 放射線管理施設・・・・・・・・・・・・・・Ⅰ-1-43
7.1.3　所内電源設備(電気設備) 次回以降申請	4.1 放射線監視・測定設備・・・・・・・・・・Ⅰ-1-43
7.1.4　補機駆動用燃料補給設備 次回以降申請	5. その他の加工施設・・・・・・・・・・・・・Ⅰ-1-46
7.1.5　拡散抑制設備 次回以降申請	5.1 非常用設備・・・・・・・・・・・・・・・Ⅰ-1-46
7.1.6　水供給設備 次回以降申請	5.2 核燃料物質の検査設備・・・・・・・・・・Ⅰ-1-46
7.1.7　緊急時対策所 次回以降申請	5.3 核燃料物質の計量設備　次回申請
7.1.8　通信連絡設備 次回以降申請	5.4 洗缶設備　次回申請
7.2 核燃料物質の検査設備及び計量設備 次回以降申請	5.5 除染設備　次回申請
7.2.1　核燃料物質の検査設備 次回以降申請	5.6 不法侵入等防止設備　次回申請
7.2.2　核燃料物質の計量設備 次回以降申請	5.7 溢水防護設備　次回申請
7.3　主要な実験設備 次回以降申請	5.8 通信連絡設備　次回申請
7.4　その他の主要な事項 ····· 基-2-10	5.9 緊急時対策所　次回申請
7.4.1　溢水防護設備 ····· 基-2-10	5.10 中央制御室　次回申請
7.4.2　警報関連設備 次回以降申請	
7.4.3　冷却水設備 次回以降申請	
7.4.4　給排水衛生設備 次回以降申請	
7.4.5　空調用設備 次回以降申請	
7.4.6　窒素循環関係設備 次回以降申請	
7.4.7　水素・アルゴンガス用設備 次回以降申請	
7.4.8　その他ガス設備 次回以降申請	
7.4.9　選別・保管設備 次回以降申請	
7.4.10　荷役設備 次回以降申請	
第 1-1 表　成形施設の主要設備リスト ····· 基-2-24	表 1-3 放射線管理施設の主要設備リスト
第 1-7-1 表　火災防護設備の主要設備リスト 基-2-27	表 1-4 その他の加工施設の主要設備リスト

○警報関連設備は，計測設備・インターロック回路の「臨界検知用ガスモニタ」「グローブボックス負圧・温度監視設備」「焼結炉内部温度高による過熱停止回路」「小規模焼結処理装置内部温度高による過熱停止回路」「小規模焼結処理装置への冷却水流量定による加熱停止回路」「混合ガス水素濃度高による混合ガス供給停止回路及び混合ガス濃度異常遮断弁」をまとめた項目として設定している。
○空調用設備は，事業変更許可の「空調用冷水設備」「空調用蒸気設備」「燃料油供給設備」「非管理区域換気空調設備」を同じ空調の関連でまとめた項目として設定している。
○窒素循環関係設備は，事業変更許可の「窒素循環冷却機用冷却水設備」「窒素ガス供給設備」を同じ窒素循環の関連でまとめた項目として設定している。
○水素・アルゴンガス用設備は，事業変更許可の「水素・アルゴン混合ガス設備」「アルゴンガス設備」「水素ガス設備」を同じ水素・アルゴン混合ガスの供給関連でまとめた項目として設定している。

第 2 表　仕様表の目次構成　MOX－発電炉 比較

MOX 燃料加工施設	(参考)発電炉
三　変更に係る加工施設の区分並びに設計及び工事の方法	【申請範囲】(変更の工事に該当するものに限る)
【申請範囲】(変更に係るものに限る。) Ⅰ 施設共通 Ⅰ-1　基本設計方針 Ⅰ-2　工事の方法	1. 原子炉本体 ＜中略＞
Ⅱ　個別施設 ハ　成形施設 1.　設計条件及び仕様 1.1　燃料加工建屋および貯蔵容器搬送用洞道 (1)　建物・構築物 a.　建屋・洞道 (a)　燃料加工建屋 b.　遮蔽設備 (a) 建屋壁遮蔽 ・建屋遮蔽（燃料加工建屋） (b) 遮蔽扉 ・遮蔽扉（燃料加工建屋） (c) 遮蔽蓋 ・遮蔽蓋（燃料加工建屋） 2.　準拠規格及び基準	3. 原子炉冷却系統施設 5 残留熱除去設備 5.1 残留熱除去系 (2) 熱交換器 ・常設 a. 残留熱除去系熱交換器 (3) ポンプ ・常設 a. 残留熱除去系ポンプ (5) ろ過装置 ・常設 a. 残留熱除去系ストレーナ (6) 安全弁及び逃がし弁 ・常設 (7) 主要弁 ・常設 (8) 主配管 ・常設 ＜中略＞
リ　その他の加工施設 1.　設計条件及び仕様 1.1　非常用設備 1.1.1　火災防護設備 (1)　建物・構築物 a.　火災区域構造物及び火災区画構造物 (a)　火災区域構造物及び火災区画構造物(燃料加工建屋) 2.　準拠規格及び基準 2.1　火災防護設備の準拠規格及び基準	11 原子炉冷却系統施設（蒸気タービンを除く。）の基本設計方針，適用基準及び適用規格 (1) 基本設計方針 表 1 原子炉冷却系統施設（蒸気タービンを除く。）の主要設備リスト 表 2 原子炉冷却系統施設（蒸気タービンを除く。）の兼用設備リスト (2) 適用基準及び適用規格

施設区分
設備区分

機種分類

仕様表名称

施設区分
設備区分
系統

機種分類

仕様表名称

発電炉は施設区分ごとに基本設計方針を記載しているが，当社では「Ⅰ 施設共通」でまとめて記載していることの差異。

令和４年 12 月１日　R10

別紙２

添付書類構成の基本的な考え方及び
設工認申請書の目次の記載方針

目次

1.　概要 ····· 1
2.　添付書類構成 ····· 1
2.1　添付書類構成の基本的な考え方 ····· 1
2.2　設工認申請書の目次の記載方針 ····· 3

1. 概要

本資料は，「添付－2　第 1 回設工認申請書の添付書類構成（再処理施設）」及び「添付―4　第 1 回設工認申請書の添付書類構成（MOX 燃料加工施設）」で示した再処理施設及び MOX 燃料加工施設の設工認申請書の添付書類構成の基本的な考え方と設工認申請書における目次の記載方針について示すものである。以降，MOX 燃料加工施設を代表して説明を展開する。

2. 添付書類構成

2.1 添付書類構成の基本的な考え方

a. 添付書類の構成は，加工規則で添付が求められている以下の項目を大分類とし，それぞれの項目に対して必要な書類を添付する。

(1) 事業変更許可申請書との整合性に関する説明書

(2) 設計及び工事に係る品質マネジメントシステムに関する説明書

(3) 技術基準への適合性に関する説明書

b. 「(3) 技術基準への適合性に関する説明書」については，申請対象設備リスト，各条文への適合性説明書及び計算書並びに添付図面で構成し，各条文への適合性説明書及び計算書は，以下のとおり既設工認の添付書類の構成（Ⅰ～Ⅳ）を維持しつつ，新規で追加が必要な条文の添付書類については，「Ⅴ　その他の説明書」の中で展開を行う。

MOX 燃料加工施設
(3) 技術基準への適合性に関する説明書 設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理* Ⅰ 核燃料物質の臨界防止に関する説明書 Ⅱ 放射線による被ばくの防止に関する説明書 Ⅲ 加工施設の耐震性に関する説明書 Ⅳ 強度に関する説明書 Ⅴ その他の説明書 Ⅴ－１ 説明書 Ⅴ－２ 加工施設に関する図面

＊申請対象設備リストを指す。

なお，再処理施設においては，施設の特徴として，有機溶媒等の化学薬品の取扱いによる火災爆発の防止，放射性分解により生じる水素の爆発（滞留）防止を考慮した再処理特有の設計対応が必要であり，臨界防止，耐震性等に並ぶ主要な説明内容であることから，既設工認の添付書類構成を維持し「Ⅲ　火災及び爆発の防止に関する説明書」を加えた構成としている。一方，MOX 燃料加工施設においては化学薬品の取扱い量も少なく，再処理施設のように施設特有の主要な項目がないことから，その他の説明書の中で火災及び爆発の防止に関する説明書を展開する構成としている（詳細は e. 参照）。

c. 「Ⅲ　加工施設の耐震性に関する説明書」については，新規制基準を踏まえて以下の構成とする。

- 「第５条 安全機能を有する施設の地盤」,「第６条 地震による損傷の防止」,「第 26 条 重大事故等対処施設の地盤」,「第 27 条 地震による損傷の防止」への適合のための設計方針をⅢ－１，耐震計算書をⅢ－２で展開する。
- 「第 11 条 火災等による損傷の防止」「第 29 条 火災等による損傷の防止」の適合性の説明において，基準地震動に対して確認する設備の耐震計算の方針及び結果をⅢ－４で展開する。
- 「第 12 条 加工施設内における溢水による損傷の防止」の適合性の説明において，基準地震動に対して確認する設備の耐震計算の方針及び結果をⅢ－５で展開する。
- 「第 30 条 重大事故等対処設備」の適合性の説明において，基準地震動の 1.2 倍の地震力に対して機能を確認する設備の耐震計算の方針及び結果を Ⅲ－６で展開する。

MOX 燃料加工施設
Ⅲ　加工施設の耐震性に関する説明書
Ⅲ－１　加工施設の耐震性に関する基本方針
Ⅲ－２　加工施設の耐震性に関する計算書
Ⅲ－３　計算機プログラム（解析コード）の概要
Ⅲ－４　火災防護設備の耐震性に関する計算書
Ⅲ－５　溢水防護設備の耐震性に関する計算書
Ⅲ－６　地震を要因とする重大事故等に対する施設の耐震性に関する説明書

d. 「Ⅳ　強度に関する説明書」については,「第 15 条 材料及び構造」及び「第 31 条 材料及び構造」に適合することを示すため，安全機能を有する施設及び重大事故等対処設備の容器及び管の強度評価の内容を説明する。

e. 「Ⅴ　その他の説明書」は,「Ⅴ－１ 説明書」と「Ⅴ－２ 加工施設に関する図面」で構成する。また,「Ⅴ－１ 説明書」は,「Ⅴ－１－１ 各施設に共通の説明書」と「Ⅴ－１－２以降の個別施設の説明書」で構成する。

「Ⅴ－１－１ 各施設に共通の説明書」及び「Ⅴ－１－２ 以降の個別施設の説明書」は，Ⅰ～Ⅳ以外の技術基準への適合性に係る説明書を添付する。説明書は，発電炉の書類構成及び技術基準規則の順序を踏まえるとともに，加工施設特有の説明書については施設共通か個別施設かを踏まえて添付する位置を決める。

MOX 燃料加工施設
Ⅴ－１－１　各施設に共通の説明書
Ⅴ－１－１－１　加工施設の自然現象等による損傷の防止に関する説明書
Ⅴ－１－１－２　加工施設の閉じ込めの機能に関する説明書
Ⅴ－１－１－３　設備別記載事項の設定根拠に関する説明書
Ⅴ－１－１－４　安全機能を有する施設及び重大事故等対処設備が使用される条件の下における健全性に関する説明書
Ⅴ－１－１－５　加工施設への人の不法な侵入等の防止に関する説明書
Ⅴ－１－１－６　火災及び爆発の防止に関する説明書
Ⅴ－１－１－７　加工施設内における溢水による損傷の防止に関する説明書
Ⅴ－１－１－８　通信連絡設備に関する説明書
Ⅴ－１－１－９　安全避難通路等に関する説明書
Ⅴ－１－１－10　搬送設備に関する説明書
Ⅴ－１－１－11　警報設備等に関する説明書
Ⅴ－１－２　緊急時対策所に関する説明書
Ⅴ－１－３　核燃料物質の貯蔵施設に関する説明書
Ⅴ－１－４　放射性廃棄物の廃棄施設に関する説明書
Ⅴ－１－５　放射線管理施設に関する説明書
Ⅴ－１－６　その他の加工施設に関する説明書
Ⅴ－１－６－１　所内電源設備に関する説明書
Ⅴ－１－６－２　工場等外への放射性物質の拡散を抑制するための設備に関する説明書
Ⅴ－１－６－３　重大事故等への対処に必要となる水の供給設備に関する説明書

f.　「Ⅴ－２加工施設に関する図面」は，仕様表で示した建物・構築物及び設備・機器の仕様表寸法，配置，系統構成を示すため，図面の種類（系統図，構造図，配置図等），施設区分毎に対応する図面を添付する。

2.2　設工認申請書の目次の記載方針

a.　設工認申請書においては，添付書類の構成を示すための目次と各添付書類において本文の章・項目を示す目次とを添付する。

b.　添付書類の構成を示す目次は，次回以降申請する添付書類も含めた目次とし，第1回で申請しない添付書類については名称の後に次回以降申請と記載する。なお，個別の設備に係る耐震計算書等及び添付図面(構造図等)は第1回で添付する書類名称を記載する。

c.　添付書類本文の章・項目を示す目次は，次回以降説明する章・項目も含めた目次とし，章・項目は，「1.」「1.1」の程度で展開する。また，添付書類本文において，次回以降に詳細を説明する内容がある場合は，当該内容が次回以降説明であることを

記載する。

d. なお，第 2 回以降，基本方針等において前回までに認可を受けた添付書類と同じ内容の書類を添付する場合は，当該添付書類の表紙と以下のように呼び込みのページを付けて申請を行う。他施設と共用する設備で，主登録側の施設で認可を受けた耐震計算書等を引用する場合についても同様な方法で申請する。

今回の申請に係る本説明は，平成〇年〇月〇日付け X 安(核規)第 XXX 号にて認可を受けた設工認申請書の添付書類〇「〇〇〇〇に関する説明書」に同じである。

以　上

MOX 燃料加工施設における設備区分の整理

１．　MOX 燃料加工施設における計装関係設備

加工施設の事業許可基準規則及び技術基準規則では、再処理施設の規則のように計測制御施設等の項目がないことから、MOX 燃料加工施設における計装関係設備は事業変更許可申請書において、各設備に分類されている。

設工認申請書で計装関係設備の設計方針等を説明する際、計装関係設備の系統や検出、出力等の関係する設計の説明を合理的に行えるよう、設備区分の再整理を検討した。

MOX 燃料加工施設における計装関係設備としては，以下のものがある。

（１）申請対象設備において機種を計装/放管設備としている設備

①　サンプ液位
②　漏えい液受皿液位
③　ガンマ線エリアモニタ等の放射線管理施設の設備
④　グローブボックス温度監視装置（安全上重要な施設のグローブボックスの火災感知のための設備（火災防護設備））
⑤　可搬型放水砲流量計等の重大事故等対処設備（拡散抑制設備、水供給設備、緊急時対策建屋関連設備）
⑥　警報設備等の条文に関係する焼結炉内部温度高による過加熱防止回路等の設備

（２）上記以外の計装関係設備

①　可搬型排気モニタリング用データ伝送装置等の放射線管理施設の設備
②　水素漏えい検知装置、自動火災報知設備等の火災防護設備関連の設備
③　情報収集装置等の情報把握設備関連の設備
④　臨界検知用ガスモニタ
⑤　グローブボックス負圧・温度監視設備

上記の計装関係設備について、設工認申請書での設計方針の説明方法を考慮し、技術基準規則への適合性、事業変更許可との整合の観点から、火災防護設備等の設備区分に分類すること適切な設備については事業変更許可申請書で示した設備区分で設計方針等を示す。

具体的には、ガンマ線エリアモニタ等の放射線管理施設の設備、グローブボックス温度監視装置、可搬型放水砲流量計等の重大事故等対処設備がこれに該当する。

グローブボックス温度監視装置については、安全上重要な施設のグローブボックスの火災感知のための設備であり、グローブボックス内の温度により火災を検知し、消

火設備に信号を送り、消火設備を作動させることが一連の動作である）これらの設計方針を火災防護設備として説明する。

一方、技術基準規則と直接関係せず、事業変更許可との整合の観点で説明が必要な設備で、検出端から検出結果を表示する盤、検出結果を受けた弁等の動作端までの一連の設計方針を示すことが適切な設備については、「警報関連設備」として設備区分を整理した。

具体的には、以下の設備を警報関連設備区分とする。

- 臨界検知用ガスモニタ
- グローブボックス負圧・温度監視設備
- 焼結炉内部温度高による過加熱防止回路等の設備
  - ✓ 焼結炉内部温度高による過加熱防止回路
  - ✓ 小規模焼結処理装置内部温度高による過加熱防止回路
  - ✓ 小規模焼結処理装置への冷却水流量低による加熱停止回路
  - ✓ 混合ガス水素濃度高による混合ガス供給停止回路及び混合ガス濃度異常遮断弁

なお、上記設備の設計として検出端から検出結果を表示する盤、検出結果を受けた弁等の動作端までの一連の設計方針を示すこととし、申請対象設備リストにおいては、上記設備に制御盤等の盤類を含むこととする（個別に制御盤等の盤類をリストに示すことはしない）。

「警報関連設備」に係る基本設計方針については、各設備の設計方針として示し、詳細設計に係る添付書類での説明については、「Ⅴ-1-1-11　警報設備等に関する説明書」に示す。当該説明書において、検出結果を表示する盤に係る設計方針についても示す。

２．　MOX 燃料加工施設におけるその他の主要な設備

「7.4　その他の主要な事項」における各設備の区分をその機能等をもとに再整理した。

具体的には、上記分類のうち、溢水防護設備以外の設備であり、そのうちグローブボックス負圧・温度監視設備等の計装関係設備については、１．に再整理の結果を示す。

それ以外の「空調用冷水設備」、「空調用蒸気設備」、「窒素循環用冷却水設備」、「水素・アルゴン混合ガス設備」等の設備が対象である。再整理の結果、設備区分を変更する設備に係る再整理の考え方を以下に示す。

（１）空調用設備

事業変更許可申請書において「空調用冷水設備」「空調用蒸気設備」「燃料油供給

設備」「非管理区域換気空調設備」として個別の設備区分を設けていた設備は、閉じ込め機能や廃棄設備、換気設備に含まれるグローブボックス排気設備等に対し、一般の空調関係の設備であることから、上記廃棄設備等とは区別し、その他の主要な設備の「空調用設備」として整理した。

（２）窒素循環関係設備

事業変更許可申請書において「窒素循環用冷却水設備」「窒素ガス設備」として個別の設備区分を設けていた設備である。

窒素循環用冷却水設備は、廃棄設備の窒素循環設備の冷却設備に冷却水を供給するための設備で、窒素循環設備の補助的設備の位置づけであることから、気体廃棄物の廃棄設備ではなく、事業変更許可申請書と同様にその他の主要な設備に区分し、さらに、窒素循環設備へ追加供給を行うため窒素ガスや設備の洗浄用等に使用する窒素ガスを供給する「窒素ガス設備」と合せて「窒素循環関係設備」として整理した。

また,「窒素ガス設備」の使用用途を踏まえ，名称を「窒素ガス供給設備」に変更する。

（３）水素ガス・アルゴンガス用設備

事業変更許可申請書において「水素･アルゴン混合ガス設備」「アルゴンガス設備」「水素ガス設備」として個別の設備区分を設けていた設備である。これらは水素ガス・アルゴンガスに関係する設備であることから、「水素ガス・アルゴンガス用設備」として整理した。

（４）その他ガス設備

生産に係る「ヘリウムガス設備」,「酸素ガス設備」,「圧縮空気供給設備」は、事業変更許可申請書において「その他設備」として個別の設備区分を設けていた設備である。

ヘリウムガス設備は、溶接雰囲気用ガスや分析用のキャリアガスとして使用するヘリウムガスを供給する設備である。

酸素ガス設備　分析用のキャリアガスとして使用する酸素ガスを供給する設備である。

圧縮空気供給設備　弁、ダンパ、エアシリンダ等の駆動用、装置の洗浄用、分析用のキャリアガスとして圧縮空気を供給する設備である。

上記の設備をその他ガス設備として整理した。

以　上

令和４年 12 月９日　Ｒ４

別紙３

準拠規格及び基準の記載方針について

目次

1. 概要 ····· 1
2. 記載方針 ····· 1

1. 概要

本資料は，再処理施設及びMOX燃料加工施設の設工認申請書のうち，準拠規格及び基準の記載方針について示すものである。

2. 記載方針

準拠規格及び基準については，「共通 06　本文（基本設計方針、仕様表等)、添付書類（計算書、説明書)、添付図面で記載すべき事項」に基づき以下の記載方針とする。

a. 事業変更許可申請書との整合及び技術基準への適合性の観点から，設計全体に関係するものとして基本方針等に係る申請対象設備の設計，製作等に使用する規格及び基準を記載するものとし，新規制基準を踏まえた変更点が明確になるよう変更前後表の形式とする。

b. 上記については，「適合すべき基準に関連する炉規制関連法令」及び「技術基準に規定される性能を満足させるための基本的なもの」とし，「技術基準規則解釈」に引用されるもの等とする。

例：炉規法，炉規則，技術基準規則，JSME，JEAC，JEAG，JIS，ASME 他

c. 記載に当たっては，適切な規格基準類を採用していることがわかるように年版も含めて記載する。ただし，JIS 規格等の一般産業規格については，基本設計方針等に規格番号が記載されている場合を除き，日本産業規格（JIS）等の共通的な記載とし，適用対象が明確となる添付書類にて規格番号を含めて記載する。

d. 基本設計方針等に係る基本的なものは，本文の準拠規格及び基準に記載し，添付書類の具体的な評価，計算で用いているものは添付書類の準拠規格及び基準に記載する。

e. 既設工認において，本文の準拠規格及び基準に記載していたものは，添付書類の具体的な評価，計算で用いているものであっても，記載箇所は変更せずに本文の準拠規格及び基準に記載する。

f. 準拠規格及び基準の変更前後について，規則の改正または従前適用していた規則が廃止され，新しい規則に移行する場合等においても既設工認から引き続き適用されることが明らかな場合は，記載の適正化として変更前に記載する。

g. 作成単位は，施設区分単位で作成することを基本とし，その他再処理設備の附属施設（MOX燃料加工施設においては「その他の加工施設」）については，設備区分単位で作成する。また，同一の規格及び基準を複数の施設区分間で使用する場合は，それぞれの施設区分にて規格及び基準を記載する。

h. 基本設計方針のうち共通項目の規格及び基準は，施設共通であるため，代表として法令上の施設区分の最上段である使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設（MOX 燃料加工施設においては「成形施設」）の準拠規格及び基準で展開する。その他の各施設の準拠規格及び基準においては，共通項目の規格及び基準のうち当該施設の設備・機器に準拠するものを記載する。なお，再処理施設の第１回申請においては，申請対象設備が

冷却水設備と竜巻防護対策設備のみであることから，冷却水設備にて施設共通の準拠規格及び基準を展開する。

i. ガイド（竜巻影響評価ガイド等）については，発電炉において技術基準解釈に記載がないこと，規格及び基準ではないこと，評価手法を参考にするものであることから表の欄外に参考として記載している。ガイドについては，発電炉の記載方法に倣って，代表となる施設区分の最上段である使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設（MOX 燃料加工施設においては「成形施設」）の準拠規格及び基準の表の欄外に記載することとする。

＜準拠規格及び基準の作成単位＞

・再処理施設

施設区分	作成単位
イ．　使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設	施設区分毎に準拠規格及び基準を作成する。 「第 1 章 共通項目」の準拠規格についても含める。*3
ロ．　再処理設備本体 ・せん断処理施設 ・溶解施設 ・分離施設 ・精製施設 ・脱硝施設 ・酸及び溶媒の回収施設	施設区分毎に準拠規格及び基準を作成する。（再処理設備本体については，規則において施設区分が分かれていることから，規則に従う）
ハ．　製品貯蔵施設	
ニ．　計測制御系統施設	
ホ．　放射性廃棄物の廃棄施設	
ヘ．　放射線管理施設	
ト．　その他再処理設備の附属施設	設備区分毎に準拠規格及び基準を作成する。*4

注記　＊1：基本設計方針 第 2 章 個別項目の申請（当該施設区分，設備区分の設備の申請）に合わせて，準拠規格及び基準を申請する。

＊2：次回以降の準拠規格及び基準については，基本設計方針の追加及び申請対象設備の申請を踏まえた追加を行う。

＊3：再処理施設の第 1 回申請においては，申請対象設備が冷却水設備，火災防護設備，竜巻防護対策設備のみであることから，施設共通の準拠規格及び

基準は冷却水設備にて展開する。

＊4：その他再処理設備の附属施設については，火災防護設備，溢水防護設備等の複数の設備が含まれることから，対象となる設備区分毎に準拠規格及び基準を作成する。

・MOX 燃料加工施設

施設区分	作成単位
ハ．　成型施設	施設区分毎に準拠規格及び基準を作成する。 「第 1 章 共通項目」の準拠規格についても含める。
ニ．　被覆施設	施設区分毎に準拠規格及び基準を作成する。
ホ．　組立施設	
ヘ．　核燃料物質の貯蔵施設	
ト．　放射性廃棄物の廃棄施設	
チ．　放射線管理施設	
リ．　その他の加工施設	設備区分毎に準拠規格及び基準を作成する。*3

注記　＊1：基本設計方針 第 2 章 個別項目の申請(当該施設区分，設備区分の設備の申請)に合わせて，準拠規格及び基準を申請する。

＊2：次回以降の準拠規格及び基準については，基本設計方針の追加及び申請対象設備の申請を踏まえた追加を行う。

＊3：その他の加工施設については，火災防護設備，溢水防護設備等の複数の設備が含まれることから，対象となる設備区分毎に準拠規格及び基準を作成する。

上記をもとに作成した第 1 回申請に係る準拠規格及び基準の記載例について記載の考えと合わせて，再処理施設を第 1 表，MOX 燃料加工施設を第 2 表に示す。

以　上

第１表(1)　その他再処理設備の附属施設 冷却水設備の記載例と記載の考え

変更前	変更後	記載の考え
・核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律 (昭和 32 年６月 10 日法律第 166 号) ・核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律施行令 (昭和 32 年 11 月 21 日政令第 324 号) ・使用済燃料の再処理の事業に関する規則 (昭和 46 年３月 27 日総理府令第 10 号) ・再処理施設の位置、構造及び設備の基準に関する規則 (平成 25 年 12 月６日原子力規制委員会規則第 27 号) ・再処理施設の技術基準に関する規則 (令和２年３月 17 日原子力規制委員会規則第９号) ・原子力施設の保安のための業務に係る品質管理に必要な体制の基準に関する規則 (令和２年１月 23 日原子力規制委員会規則第２号)	変更なし	・原子炉等規制法に係る法令。
・建築基準法 (昭和 25 年５月 24 日法律第 201 号) ・建築基準法施行令 (昭和 25 年 11 月 16 日政令第 338 号) ・消防法 (昭和 23 年７月 24 日法律第 186 号) ・消防法施行令 (昭和 36 年３月 25 日政令第 37 号) ・消防法施行規則 (昭和 36 年４月１日自治省令第６号) ・日本産業規格(JIS) ・ASME 規格 (American Society of Mechanical Engineers) ・電気学会電気規格調査会標準規格(JEC) ・日本電機工業会規格(JEM) ・日本電線工業会規格(JCS)		・基本設計方針 ・設備の設計に係る基本的な規格及び基準。*1

（続き）

変更前	変更後	記載の考え
・発電用原子力設備に関する構造等の技術基準 （昭和 55 年 10 月 30 日通商産業省告示第 501 号） ・原子力発電所耐震設計技術指針 （重要度分類・許容応力編 JEAG4601・補-1984） ・原子力発電所耐震設計技術指針 （JEAG4601-1987） ・原子力発電所耐震設計技術指針 （JEAG4601-1991 追補版）	変更なし	・耐震設計に係る基本的な規格及び基準。*1
・日本建築学会　2005 年　鋼構造設計規準－許容応力度設計法－ ・日本建築学会　2010 年　各種合成構造設計指針・同解説		・設備の構造設計に係る基本的な規格及び基準。*1
・都市計画法 （昭和 43 年６月 15 日法律第 100 号） ・都市計画法施行令 （昭和 44 年６月 13 日政令第 158 号） ・原子力発電所の火災防護規程 （JEAC4626-2010） ・原子力発電所の火災防護指針 （JEAG4607-2010） ・危険物の規制に関する政令 （昭和 34 年９月 26 日政令第 306 号） ・IEEE Std 383-1974 垂直トレイ燃焼試験 ・IEEE Std 384-1992 ケーブルトレイ分離距離 ・火災報知設備の感知器及び発信機に係る技術上の規格を定める省令 （昭和 56 年自治省令第 17 号） ・工場電気設備防爆指針 （ガス蒸気防爆 2006） ・電気設備に関する技術基準を定める省令 （平成９年３月 27 日通商産業省令第 52 号） ・原子力発電所の耐雷指針 （JEAG4608-2007） ・発電用原子力設備規格　設計・建設規格 （JSME S NC1-2005/2007）		・基本設計方針

（続き）

変更前	変更後	記載の考え
・社団法人電池工業会「蓄電池室に関する設計指針」 （SBA G 0603-2001） ・圧力容器構造規格 （平成 15 年４月 30 日厚生労働省告示第 196 号） ・再処理施設用ステンレス鋼規格 ・発電用原子力設備規格　維持規格 （JSME S NA1-2008）	変更なし	・基本設計方針
・発電用軽水型原子炉施設の火災防護に関する審査指針 （平成 19 年 12 月 27 日）	・実用発電用原子炉及びその附属施設の火災防護に係る審査基準 （平成 25 年 6 月 19 日原規技発第 1306195 号）	
—	・危険物の規制に関する規則 （昭和 34 年９月 29 日総理府令第 55 号） ・UL94(Six Edition)　50W 垂直燃焼試験 ・IEEE Std 1202-1991 垂直トレイ燃焼試験 ・UL1581(Fourth Edition-2001)1080.VW-1 垂直燃焼試験 ・JIS K 7201-2 プラスチック－酸素指数による燃焼性の試験方法 ・日本空気清浄協会「空気清浄装置用ろ材燃焼性試験方法指針」 （JACA No.11A-2003） ・平成 12 年建設省告示第 1400 号 （平成 12 年 5 月 30 日通産省告示第 1400 号）	

上記の他「原子力発電所の竜巻影響評価ガイド」，「原子力発電所の火山影響評価ガイド」，「原子力発電所の外部火災影響評価ガイド」，「原子力発電所の内部火災影響評価ガイド」，「原子力発電所の内部溢水影響評価ガイド」及び「耐震設計に係る工認審査ガイド」を参照する。

注記　＊1：既設工認において記載している申請対象設備の設計，製作等に使用する基本的な規格のため記載する。

第１表(2)　その他再処理設備の附属施設　火災防護設備の記載例と記載の考え

変更前	変更後	記載の考え
・核原料物質、核燃料物質及び原子炉の則に関する法律 (昭和 32 年６月 10 日法律第 166 号) ・核原料物質、核燃料物質及び原子炉の則に関する法律 (昭和 32 年 11 月 21 日政令第 324 号) ・使用済燃料の再処理の事業に関する規則 (昭和 46 年３月 27 日総理府令第 10 号) ・再処理施設の位置、構造及び設備の基準に関する規則 (平成 25 年 12 月６日原子力規制委員会規則第 27 号) ・再処理施設の技術基準に関する規則 (令和２年３月 17 日原子力規制委員会規則第９号) ・原子力施設の保安のための業務に係る品質管理に必要な体制の基準に関する規則 (令和２年１月 23 日原子力規制委員会規則第２号) ・建築基準法 (昭和 25 年５月 24 日法律第 201 号) ・建築基準法施行令 (昭和 25 年 11 月 16 日政令第 338 号) ・日本産業規格(JIS) ・電気学会電気規格調査会標準規格(JEC) ・日本電機工業会規格(JEM) ・日本電線工業会規格(JCS) ・消防法 (昭和 23 年７月 24 日法律第 186 号) ・消防法施行令 (昭和 36 年３月 25 日政令第 37 号) ・消防法施行規則 (昭和 36 年４月１日自治省令第６号) ・火災報知設備の感知器及び発信機に係る技術上の規格を定める省令 (昭和 56 年自治省令第 17 号)	変更なし	・原子炉等規制法に係る法令。 ・基本設計方針 ・設備の設計に係る基本的な規格及び基準。*1

（続き）

変更前	変更後	記載の考え
・原子力発電所耐震設計技術指針（重要度分類・許容応力編 JEAG4601・補-1984） ・原子力発電所耐震設計技術指針（JEAG4601-1987） ・原子力発電所耐震設計技術指針（JEAG4601-1991 追補版）	変更なし	・耐震設計に係る基本的な規格及び基準。*1
・発電用軽水型原子炉施設の火災防護に関する審査指針（平成 19 年 12 月 27 日）	・実用発電用原子炉及びその附属施設の火災防護に係る審査基準（平成 25 年 6 月 19 日原規技発第 1306195 号）	・基本設計方針 ・設備の設計に係る基本的な規格及び基準。*1

上記の他「耐震設計に係る工認審査ガイド」を参照する。

注記　＊1：既設工認の他設備においても記載している申請対象設備の設計，製作等に使用する基本的な規格のため記載する。

第1表(3)　その他再処理設備の附属施設　竜巻防護対策設備の記載例と記載の考え

変更前	変更後	記載の考え
―	・核原料物質、核燃料物質及び原子炉の則に関する法律 (昭和32年6月10日法律第166号) ・核原料物質、核燃料物質及び原子炉の則に関する法律 (昭和32年11月21日政令第324号) ・使用済燃料の再処理の事業に関する規則 (昭和46年3月27日総理府令第10号) ・再処理施設の位置、構造及び設備の基準に関する規則 (平成25年12月6日原子力規制委員会規則第27号) ・再処理施設の技術基準に関する規則 (令和2年3月17日原子力規制委員会規則第9号) ・原子力施設の保安のための業務に係る品質管理に必要な体制の基準に関する規則 (令和2年1月23日原子力規制委員会規則第2号)	・原子炉等規制法に係る法令。
	・建築基準法 (昭和25年5月24日法律第201号) ・建築基準法施行令 (昭和25年11月16日政令第338号) ・日本産業規格(JIS) ・原子力発電所耐震設計技術指針 (重要度分類・許容応力編 JEAG4601・補-1984) ・原子力発電所耐震設計技術指針 (JEAG4601-1987) ・原子力発電所耐震設計技術指針 (JEAG4601-1991追補版)	・基本設計方針 ・設備の設計に係る基本的な規格及び基準。*1 ・耐震設計に係る基本的な規格及び基準。*1

上記の他「原子力発電所の竜巻影響評価ガイド」,「原子力発電所の火山影響評価ガイド」,「原子力発電所の外部火災影響評価ガイド」及び「耐震設計に係る工認審査ガイド」を参照する。

注記　＊1:既設工認の他設備においても記載している申請対象設備の設計,製作等に使用する基本的な規格のため記載する。

第２表(1)　成形施設の記載例と記載の考え

変更前	変更後	記載の考え
・核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律 (昭和 32 年６月 10 日法律第 166 号) ・核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律施行令 (昭和 32 年 11 月 21 日政令第 324 号) ・核燃料物質の加工の事業に関する規則 (昭和 41 年７月 19 日総理府令第 37 号) ・加工施設の位置、構造及び設備の基準に関する規則 (平成 25 年 12 月６日原子力規制委員会規則第 17 号) ・加工施設の技術基準に関する規則 (令和２年３月 17 日原子力規制委員会規則第６号) ・原子力施設の保安のための業務に係る品質管理に必要な体制の基準に関する規則 (令和２年１月 23 日原子力規制委員会規則第２号)	変更なし	・原子炉等規制法に係る法令。
・建築基準法 (昭和 25 年５月 24 日法律第 201 号) ・建築基準法施行令 (昭和 25 年 11 月 16 日政令第 338 号) ・消防法 (昭和 23 年７月 24 日法律第 186 号) ・消防法施行令 (昭和 36 年３月 25 日政令第 37 号) ・日本産業規格(JIS)		・基本設計方針 ・建物の設計に係る基本的な規格及び基準。*1
・核原料物質又は核燃料物質の製錬の事業に関する規則等の規定に基づく線量限度等を定める告示 (平成 27 年８月 31 日原子力規制委員会告示第８号)		・基本設計方針 ・遮蔽設計に係る基本的な規格及び基準。*1
・日本建築学会各種構造設計及び計算規準 ・日本建築学会各種建築工事標準仕様書・同解説(JASS)		・建物の構造設計に係る基本的な規格及び基準。*1

（続き）

変更前	変更後	記載の考え
・原子力発電所耐震設計技術指針 （重要度分類・許容応力編 JEAG4601・補-1984） ・原子力発電所耐震設計技術指針 （JEAG4601-1987） ・原子力発電所耐震設計技術指針 （JEAG4601-1991 追補版）	変更なし	・耐震設計に係る基本的な規格及び基準。*1
・都市計画法 （昭和 43 年６月 15 日法律第 100 号） ・危険物の規制に関する政令 （昭和 34 年９月 26 日政令第 306 号） ・電気設備に関する技術基準を定める省令 （平成９年３月 27 日通商産業省令第 52 号） ・発電用軽水型原子炉施設周辺の線量目標値に関する指針 （昭和 50 年５月 13 日原子力委員会決定） ・工場電気設備防爆指針 （ガス蒸気防爆 2006） ・日本空気清浄協会「空気清浄装置用ろ材燃焼性試験方法指針」 （JACA No.11A-2003） ・日本電気協会電気技術規程・指針 ・平成 12 年建設省告示第 1400 号 （平成 12 年５月 30 日建設省告示第 1400 号） ・原子力発電所の耐雷指針 （JEAG4608-2007）		・基本設計方針

（続き）

変更前	変更後	記載の考え
	・高圧ガス保安法 （昭和 26 年６月７日法律第 204 号） ・青森県建築基準法施行細則 （昭和 36 年２月９日青森県規則第 20 号） ・電池工業会「蓄電池室に関する設計指針」 （SBA G 0603-2001） ・IEEE Std 383-1974 垂直トレイ燃焼試験 ・IEEE Std 1202-1991 垂直トレイ燃焼試験 ・UL1581(Fourth Edition-2001)1080.VW-1 垂直燃焼試験 ・実用発電用原子炉及びその附属施設の火災防護に係る審査基準 （平成 25 年 6 月 19 日原規技発第 1306195 号） ・放射性物質取扱施設の火災防護に関する基準 （NFPA801 2014 Edition）	・基本設計方針

上記の他「原子力発電所の竜巻影響評価ガイド」，「原子力発電所の火山影響評価ガイド」，「原子力発電所の外部火災影響評価ガイド」，「原子力発電所の内部火災影響評価ガイド」及び「原子力発電所の内部溢水影響評価ガイド」を参照する。

注記　＊1：既設工認において記載している申請対象設備の設計，製作等に使用する基本的な規格のため記載する。

第2表(2)　その他の加工施設　火災防護設備の記載例と記載の考え

変更前	変更後	記載の考え
・核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律 (昭和32年6月10日法律第166号) ・核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律施行令 (昭和32年11月21日政令第324号) ・核燃料物質の加工の事業に関する規則 (昭和41年7月19日総理府令第37号) ・加工施設の位置、構造及び設備の基準に関する規則 (平成25年12月6日原子力規制委員会規則第17号) ・加工施設の技術基準に関する規則 (令和2年3月 17 日原子力規制委員会規則第6号) ・原子力施設の保安のための業務に係る品質管理に必要な体制の基準に関する規則 (令和2年1月 23 日原子力規制委員会規則第2号)	変更なし	・原子炉等規制法に係る法令。
・建築基準法 (昭和25年5月24日法律第201号) ・建築基準法施行令 (昭和25年11月16日政令第338号) ・消防法 (昭和23年7月24日法律第186号) ・消防法施行令 (昭和36年3月25日政令第37号) ・日本産業規格(JIS)		・基本設計方針 ・建物の設計に係る基本的な規格及び基準。*1
・日本建築学会各種構造設計及び計算規準 ・日本建築学会各種建築工事標準仕様書・同解説(JASS)		・建物の構造設計に係る基本的な規格及び基準。*1
・原子力発電所耐震設計技術指針 (重要度分類・許容応力編 JEAG4601・補-1984) ・原子力発電所耐震設計技術指針 (JEAG4601-1987) ・原子力発電所耐震設計技術指針 (JEAG4601-1991 追補版)		・耐震設計に係る基本的な規格及び基準。*1

（続き）

変更前	変更後	記載の考え
	・実用発電用原子炉及びその附属施設の火災防護に係る審査基準 （平成 25 年 6 月 19 原規技発第 1306195 号） ・放射性物質取扱施設の火災防護に関する基準 （NFPA801 2014 Edition）	・基本設計方針

注記　＊1：既設工認において記載している申請対象設備の設計，製作等に使用する基本的な規格のため記載する。

令和４年８月 24 日　Ｒ４

別紙４

主要設備リスト及び兼用設備リストの記載方針

目　　次

1. 概要 ····· 1
2. 記載方針 ····· 1

1. 概要

本資料は，再処理施設及びMOX燃料加工施設の設工認申請書のうち，主要設備リスト及び兼用設備リストの作成方針について示すものである。

主要設備リスト及び兼用設備リストは，申請対象設備における設備の分類（安重区分，耐震重要度分類等）及び主登録となる設備区分を明確にすることを目的とする。

2. 記載方針

- 主要設備リストは，施設毎の主要な設備(仕様表対象設備)について設計基準対象の施設と重大事故等対処設備との識別，耐震重要度分類，安重区分及び機器区分を記載する。主要設備リスト以外の申請対象設備については，添付書類「設工認申請対象機器の技術基準への適合性に係る整理」に記載する。
- 主要設備リストは，基本設計方針と同様に変更前後の形式とし，記載順については仕様表の記載順とする。
- 主要設備リストの「名称」は仕様表名称と一致させる。
- 兼用設備リストに記載する設備の対象は，兼用する設備のうち兼用先の施設／設備（系統）区分において主要設備リストに記載されない基本設計方針に個別名称を記載する設備とする。なお，第1回申請において兼用設備リストの対象となる設備の申請はない。
- 兼用設備リストは，主要設備リストに「主たる機能の施設／設備（系統）区分」の項目を追加する。「主たる機能の施設／設備（系統）区分」には兼用設備の主たる機能を使用する施設／設備（系統）区分（主施設）を記載する。

- 主要設備リストの発電炉との比較表を表1に示す。

以　上

表１　主要設備リストの記載方針と発電炉との比較(1/5)

発　電　炉	MOX 燃料加工施設	備　考
表1　火災防護設備の主要設備リスト（1／23） 変　更　前 設備区分 / 系統名 / 機器区分 / 名称 / 設計基準対象施設 *1（耐震重要度分類 / 機器クラス） / 重大事故等対処設備 *1（設備分類 / 重大事故等機器クラス） 火災区域構造物及び火災区画構造物 / — / — / 原子炉建屋原子炉棟及び原子炉建屋付属棟 / C / — / — / — 〃 / 〃 / 〃 / タービン建屋 / C / — / — / — 〃 / 〃 / 〃 / 海水ポンプエリア / C / — / — / — 〃 / 〃 / 〃 / 廃棄物処理建屋 / C / — / — / — 〃 / 〃 / 〃 / 固体廃棄物作業建屋（東海，東海第二発電所共用） / C / — / — / — 〃 / 〃 / 〃 / 固体廃棄物貯蔵庫（東海，東海第二発電所共用） / C / — / — / — 〃 / 〃 / 〃 / 使用済燃料乾式貯蔵建屋 / C / — / — / — 〃 / 〃 / 〃 / 給水加熱器保管庫 / C / — / — / — 〃 / 〃 / 〃 / 復水貯蔵タンクエリア / C / — / — / — 〃 / 〃 / 〃 / 排気筒モニタ室 / C / — / — / — 〃 / 〃 / 〃 / 常設代替高圧電源装置置場 / C / — / — / — 〃 / 〃 / 〃 / 軽油貯蔵タンクエリア / C / — / — / — 〃 / 〃 / 〃 / 緊急時対策所建屋*2（東海，東海第二発電所共用） / — / — / — / — 〃 / 〃 / 〃 / 常設低圧代替注水系ポンプ室，格納容器圧力逃がし装置格納槽，緊急用海水ポンプピット*2 / — / — / — / — 〃 / 〃 / 〃 / 可搬型設備用軽油タンク*2 / — / — / — / —	表1　成形施設の主要設備リスト 変更後 設備区分 / 系統名 / 機種 / 名称 / 設計基準対象の施設*1（安重区分 / 耐震重要度分類 / 機器区分） / 重大事故等対処設備*1（設備分類） — / — / 建屋・洞道 / 燃料加工建屋 / 変更なし / 変更なし / 変更なし / —/1.2Ss — / — / 遮蔽設備 / 建屋遮蔽（燃料加工建屋） / 変更なし / 変更なし / 変更なし / 変更なし — / — / 遮蔽設備 / 遮蔽扉（燃料加工建屋） / 変更なし / C / 変更なし / 変更なし — / — / 遮蔽設備 / 遮蔽蓋（貯蔵容器一時保管設備） / 変更なし / 変更なし / 変更なし / 変更なし 注記　*1：表1に用いる略語の定義は「付表1」による。 *2：安全上重要な施設として選定する構築物である原料受払室，原料受払室前室，粉末調整第1室，粉末調整第2室，粉末調整第3室，粉末調整第4室，粉末調整第5室，粉末調整第6室，粉末調整第7室，粉末調整室前室，粉末一時保管室，点検第1室，点検第2室，ペレット加工第1室，ペレット加工第2室，ペレット加工第3室，ペレット加工室前室，ペレット一時保管室，ペレット・スクラップ貯蔵室，点検第3室，点検第4室，現場監視第1室，現場監視第2室，スクラップ処理室，スクラップ処理室前室及び分析第3室で構成する区域の境界の壁及び床をＳクラスとする。	安重を識別するために安重区分を追加。 「共通 06 本文（基本設計方針、仕様表等）、添付書類（計算書、説明書）、添付図面で記載すべき事項」に示す機種を記載。

表１　主要設備リストの記載方針と発電炉との比較(2/5)

発　電　炉

付表1　略語の定義（1／3）

	略語	定義
設計基準対象施設 耐震重要度分類	S	耐震重要度分類におけるＳクラス（津波防護施設，浸水防止設備及び津波監視設備を除く）
	Ｓ＊	Ｓクラス施設のうち，津波防護施設，浸水防止設備及び津波監視設備 なお，基準地震動による地震力に対して，それぞれの施設及び設備に要求される機能（津波防護機能，浸水防止機能及び津波監視機能をいう）を保持するものとする。
	Ｂ	耐震重要度分類におけるＢクラス（Ｂ－１，Ｂ－２及びＢ－３を除く）
	Ｂ－１	Ｂクラスの設備のうち，共振のおそれがあるため，弾性設計用地震動Ｓ$_d$に2分の1を乗じたものによる地震力に対して耐震性を保持できる設計とするもの
	Ｂ－２	Ｂクラスの設備のうち，波及的影響によって，耐震重要施設がその安全機能を損なわないように設計するもの
	Ｂ－３	Ｂクラスの設備のうち，基準地震動による地震力に対して使用済燃料プールの冷却，給水機能を保持できる設計とするもの
	Ｃ	耐震重要度分類におけるＣクラス（Ｃ－１，Ｃ－２及びＣ－３を除く）
	Ｃ－１	Ｃクラスの設備のうち，波及的影響によって，耐震重要施設がその安全機能を損なわないように設計するもの
	Ｃ－２	Ｃクラスの設備のうち，基準地震動による地震力に対して火災感知及び消火の機能並びに溢水伝播を防止する機能を保持できる設計とするもの
	Ｃ－３	Ｃクラスの設備のうち，基準地震動による地震力に対して非常時における海水の取水機能を保持できる設計とするもの
	－	当該施設において設計基準対象施設として使用しないもの

MOX 燃料加工施設

付表１　略語の定義（1/2）

		略語	定義
設計基準対象の施設	安重区分	安重	安全機能を有する施設のうち，安全上重要な施設
		非安重	安全上重要な施設を除く，安全機能を有する施設
	耐震重要度分類	Ｓ	耐震重要度分類におけるＳクラス
		Ｂ	耐震重要度分類におけるＢクラス（Ｂ－１，Ｂ－２，Ｂ－３及びＢ－４を除く）
		Ｂ－１	Ｂクラスの設備のうち，共振のおそれがあるため，弾性設計用地震動Ｓｄに2分の1を乗じたものによる地震力に対して耐震性を保持できる設計とするもの
		Ｂ－２	Ｂクラスの設備のうち，波及的影響によって，耐震重要施設がその安全機能を損なわないように設計するもの
		Ｂ－３	耐震重要度分類におけるＢクラス施設のうち，一時保管ピット，原料MOX粉末缶一時保管装置，粉末一時保管装置，ペレット一時保管棚，スクラップ貯蔵棚，製品ペレット貯蔵棚，燃料棒貯蔵棚および燃料集合体貯蔵チャンネルは，基準地震動による地震力に対して過大な変形等が生じないように設計するもの
		Ｂ－４	耐震重要度分類におけるＢクラス施設のうち，Ｓクラスのグローブボックスを循環する経路については，基準地震動Ｓｓによる地震動に対して耐震性が確保される設計のもの
		Ｃ	耐震重要度分類におけるＣクラス（Ｃ－１，Ｃ－２及びＣ－３を除く）
		Ｃ－１	Ｃクラスの設備のうち，波及的影響によって，耐震重要施設がその安全機能を損なわないように設計するもの
		Ｃ－２	Ｃクラスの設備のうち，基準地震動による地震力に対して火災感知及び消火の機能並びに溢水を防止する機能を保持できる設計とするもの
		Ｃ－３	Ｃクラス施設のうち，基準地震動Ｓｓによる地震力に対して地下水の排水機能を保持できる設計とするもの
		－	上記以外（当該施設において設計基準対象の施設として使用しないものを含む）

備　考

MOX 燃料加工施設の特有の設計方針としてB-3，B-4を追加。

発電炉の特有の項目については展開していない。
(S*，B-3，C-3)

表１　主要設備リストの記載方針と発電炉との比較(3/5)

発　電　炉	MOX 燃料加工施設	備　考

付表1　略語の定義（2／3）

		略語	定義
設計基準対象施設	機器クラス	クラス１	技術基準規則第二条第二項第三十二号に規定する「クラス１容器」，「クラス１管」，「クラス１ポンプ」，「クラス１弁」又はこれらを支持する構造物
		クラス２	技術基準規則第二条第二項第三十三号に規定する「クラス２容器」，「クラス２管」，「クラス２ポンプ」，「クラス２弁」又はこれらを支持する構造物
		クラス３	技術基準規則第二条第二項第三十四号に規定する「クラス３容器」又は「クラス３管」
		クラス４	技術基準規則第二条第二項第三十五号に規定する「クラス４管」
		格納容器 *1	技術基準規則第二条第二項第二十八号に規定する「原子炉格納容器」
		炉心支持構造物	原子炉圧力容器の内部において燃料集合体を直接に支持するか又は拘束する部材
		火力技術基準	発電用火力設備に関する技術基準を定める省令の規定を準用するもの
		Non	上記以外の容器，管，ポンプ，弁又は支持構造物
		－	当該施設において設計基準対象施設として使用しないもの又は上記以外のもの

付表１　略語の定義（2/2）

		略語	定義
設計基準対象の施設	機器区分	１種	加工施設の技術基準に関する規則の解釈（別記）における「加工第1種機器」
		２種	加工施設の技術基準に関する規則の解釈（別記）における「加工第2種機器」
		３種	加工施設の技術基準に関する規則の解釈（別記）における「加工第3種機器」
		－	上記以外（当該施設において設計基準対象の施設として使用しないものを含む）

表１　主要設備リストの記載方針と発電炉との比較(4/5)

発　電　炉	MOX 燃料加工施設	備　考

付表1　略語の定義（3／3）

		略語	定義
重大事故等対処設備	設備分類	常設／防止	技術基準規則第四十九条第一項第一号に規定する「常設耐震重要重大事故防止設備以外の常設重大事故防止設備」
		常設耐震／防止	技術基準規則第四十九条第一項第一号に規定する「常設耐震重要重大事故防止設備」
		常設／緩和	技術基準規則第四十九条第一項第三号に規定する「常設重大事故緩和設備」
		常設／その他	常設重大事故防止設備及び常設重大事故緩和設備以外の常設重大事故等対処設備
		可搬／防止	重大事故防止設備のうち可搬型のもの
		可搬／緩和	重大事故緩和設備のうち可搬型のもの
		可搬／その他	可搬型重大事故防止設備及び可搬型重大事故緩和設備以外の可搬型重大事故等対処設備
		－	当該施設において重大事故等対処設備として使用しないもの
	重大事故等機器クラス	ＳＡクラス２	技術基準規則第二条第二項第三十八号に規定する「重大事故等クラス２容器」，「重大事故等クラス２管」，「重大事故等クラス２ポンプ」，「重大事故等クラス２弁」又はこれらを支持する構造物
		ＳＡクラス３	技術基準規則第二条第二項第三十九号に規定する「重大事故等クラス３容器」，「重大事故等クラス３管」，「重大事故等クラス３ポンプ」又は「重大事故等クラス３弁」
		火力技術基準	発電用火力設備に関する技術基準を定める省令の規定を準用するもの。又は，使用条件を踏まえ，十分な強度を有していることを確認できる一般産業品規格を準用するもの
		－	当該施設において重大事故等対処設備として使用しないもの又は上記以外のもの

注記　＊1：「発電用原子力設備規格（設計・建設規格（2005年版（2007年追補版含む。））＜第Ⅰ編　軽水炉規格＞ＪＳＭＥ　Ｓ　ＮＣ１－2005／2007」（日本機械学会2007年）における「クラスMC」である。

重大事故等対処設備	設備区分	常設耐震	技術基準規則第二十七条第一項第一号に規定する「常設耐震重要重大事故等対処設備」	
		常設	技術基準規則第二十七条第一項第二号に規定する「常設耐震重要重大事故等対処設備以外の常設重大事故等対処設備」	
		可搬	重大事故等対処設備のうち可搬型のもの	
		1.2Ss	基準地震動の1.2倍の地震力に対して必要な機能を損なわないよう設計するもの	1.2Ss の耐震評価を行う施設を判別するため追加。
		－	当該施設において重大事故等対処設備として使用しないもの	

発電炉の技術基準に基づく重大事故対処設備のクラス分類で，SA クラス１は特定重大事故等対処施設に属するもの，SA クラス２は重大事故等対処設備のうち常設のもの，SA クラス３は重大事故等対処設備のうち可搬型のものであり，機種分類及び設備分類から同様な情報は読み取れるため機器クラス欄を設けていない。

表1　火災防護設備の主要設備リスト（1／23）

変更前								変更後					
設備区分	系統名	機器区分	名　称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1		名　称	設計基準対象施設 *1		重大事故等対処設備 *1		
				耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス		耐震重要度分類	機器クラス	設備分類	重大事故等機器クラス	
火災区域構造物及び火災区画構造物	－	－	－					原子炉建屋原子炉棟及び原子炉建屋付属棟	C	－	－	－	
								タービン建屋	C	－	－	－	
								海水ポンプエリア	C	－	－	－	
								廃棄物処理建屋	C	－	－	－	
								固体廃棄物作業建屋（東海，東海第二発電所共用）	C	－	－	－	
								固体廃棄物貯蔵庫（東海，東海第二発電所共用）	C	－	－	－	
								使用済燃料乾式貯蔵建屋	C	－	－	－	
								給水加熱器保管庫	C	－	－	－	
								復水貯蔵タンクエリア	C	－	－	－	
								排気筒モニタ室	C	－	－	－	
								常設代替高圧電源装置置場	C	－	－	－	
								軽油貯蔵タンクエリア	C	－	－	－	
								緊急時対策所建屋*2（東海，東海第二発電所共用）	－	－	－	－	
								常設低圧代替注水系ポンプ室，格納容器圧力逃がし装置格納槽，緊急用海水ポンプピット*2	－	－	－	－	
								可搬型設備用軽油タンク*2	－	－	－	－	

表2　火災防護設備の主要設備リスト

変更前								変更後					
設備区分	系統名	機種	名称	設計基準対象の施設*1			重大事故等対処設備*1	名称	設計基準対象の施設*1			重大事故等対処設備*1	
				安重区分	耐震重要度分類	機器区分	設備分類		安重区分	耐震重要度分類	機器区分	設備分類	
－	－	火災区域構造物及び火災区画構造物	－					火災区域構造物及び火災区画構造物（燃料加工建屋）	非安重	C *2	－	－	

注記　＊1：第1-7-1表に用いる略語の定義は「第1-1表　成形施設の主要設備リスト」の「付表1」による。
＊2：火災区域構造物及び火災区画構造物（燃料加工建屋）は，燃料加工建屋に設定する火災区域及び火災区画を分離するものである。
なお，燃料加工建屋の耐震設計については基準地震動Ｓｓによる地震力に対して構造物全体として変形能力について十分な余裕を有するように設計する。

発電炉

MOX燃料加工施設

備考

令和４年 12 月９日　R10

別紙５

変更の理由の記載方針について

目次

1. 概要 ····· 1
2. 変更の理由の記載方針 ····· 1

1. 概要

本資料は，再処理施設及び MOX 燃料加工施設の設工認の変更の理由の記載方針について示すものである。

2. 変更の理由の記載方針

- 変更の理由には，「変更の理由」と「分割の理由」を記載する。
- 以下に再処理施設及び MOX 燃料加工施設の変更の理由の記載方針を示す。
  - 核原料物質，核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律の改正等に伴い，技術上の基準に適合させるために必要な設計及び工事の計画について，新規制基準に基づき加工（再処理）の事業の変更の許可を受けた事業変更許可申請書（以下「事業変更許可申請書」という。）を踏まえて変更する。
- 以下に再処理施設及び MOX 燃料加工施設の分割の理由の記載方針を示す。

（再処理施設）

  - 本申請の申請範囲は，事業変更許可申請書における変更内容のうち，新規制基準への適合及びその他設計変更に係る再処理施設の変更であり，再処理施設は設備が多いこと，設計進捗を踏まえ，申請範囲を 2 つの時期，計 3 申請に分割して申請する。また，再処理施設の建設設工認とは別に認可を得ている別設工認の計 2 申請についても上記申請に併せて申請する。

（MOX 燃料加工施設）

  - 本申請の申請範囲は，事業変更許可申請書における変更内容のうち，新規制基準への適合及びその他設計変更に係る MOX 燃料加工施設（以下「本施設」という。）の変更であり，本施設が建設工事の段階であること及び建設工事に時間を要することを踏まえ，建設工事の工程を考慮し，段階的に工事を実施することが効率的であるため，工事の工程に合わせて申請範囲を 4 つの時期に分割し，新規申請及び変更申請に区分することで，計 7 申請に分割して申請する。
  - なお，今後の進捗に応じて，分割申請の各申請回次の申請内容を変更する可能性がある。

再処理施設及び MOX 燃料加工施設の分割申請計画表について第 1 表に示す。

以　上

第1表　分割申請計画

申請種別	申請時期	申請回次			イ 使用済燃料の受入施設及び貯蔵施設	ロ 再処理設備本体						ハ 製品貯蔵施設	ニ 計測制御系統施設	ホ 放射性廃棄物の廃棄施設			ヘ 放射線管理施設	ト その他再処理設備の附属施設														申請計画			
						せん断処理施設	溶解施設	分離施設	精製施設	脱硝施設	酸及び溶媒の回収施設			気体廃棄物の廃棄施設	液体廃棄物の廃棄施設	固体廃棄物の廃棄施設		電気設備	圧縮空気設備	給水処理設備	冷却水設備	蒸気供給設備	分析設備	化学薬品貯蔵供給設備	火災防護設備	竜巻防護対策設備	溢水防護設備	化学薬品防護設備	放出抑制設備	水供給設備	緊急時対策所	通信連絡設備	2020年度	2021年度	2022年度	2022年度下期以降
																																下期	－	上期	
・新規制基準への適合	第1回		2項変更	対象：冷却水設備（安全冷却水B冷却塔等）、火災防護設備（炎感知器等）、竜巻防護対策設備（飛来物防護ネット(再処理設備本体用 安全冷却水系冷却塔B)）	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	●	－	－	－	●	●	－	－	－	－	－	－	▽			
	第2回	建設 設工認	2項変更	対象：使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設（BWR燃料用バスケット等）、せん断処理施設（せん断機等）、溶解施設（溶解槽等）、分離施設（溶解液中間貯槽等）、精製施設（プルトニウム溶液供給槽等）、脱硝施設（脱硝装置等）、酸及び溶媒の回収施設（第1供給槽等）、製品貯蔵施設（粉末缶等）、計測制御系統施設（溶解槽密度計等）、気体廃棄物の廃棄施設（建屋排風機等）、液体廃棄物の廃棄施設（高レベル廃液濃縮缶等）、固体廃棄物の廃棄施設（高レベル廃液混合槽等）、放射線管理施設（主排気筒ガスモニタ等）、電気設備（所内高圧系統等）、圧縮空気設備（水素掃気用空気貯槽等）、給水処理設備（第1貯水槽等）、冷却水設備（安全冷却水膨張槽等）、蒸気供給設備（安全蒸気ボイラ等）、分析設備（分析残液受槽等）、化学薬品貯蔵供給設備（受入れ貯槽等）、火災防護設備（二酸化炭素消火設備等）、竜巻防護対策設備（飛来物防護ネット(再処理設備本体用 安全冷却水系冷却塔A)等）、溢水防護対策設備（水密扉等）、化学薬品防護設備（堰等）、放出抑制設備（大型移送ポンプ車等）、水供給設備（第1貯水槽等）、緊急時対策所（緊急時対策建屋加圧ユニット等）、通信連絡設備（ページング装置等）	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●				▽
		施設変更 設工認	1項変更	対象：使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設（使用済燃料輸送容器管理建屋天井クレーン等）、計測制御系統施設（燃焼度計測装置等）、気体廃棄物の廃棄施設（建屋排風機等）、液体廃棄物の廃棄施設（脱塩装置等）、固体廃棄物の廃棄施設（固化装置等）、放射線管理施設（モニタリングポスト等）、電気設備（所内高圧系統等）、圧縮空気設備（空気圧縮機等）、給水処理設備（純水装置等）、冷却水設備（冷却塔等）、分析設備（キャスク内部水サンプリングフード等）、火災防護設備（二酸化炭素消火設備等）、竜巻防護対策設備（飛来物防護ネット(使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用安全冷却水系冷却塔A,B)）、溢水防護対策設備（水密扉等）、化学薬品防護設備（堰等）	●	－	－	－	－	－	－	－	●	●	●	●	●	●	●	●	●	－	●	－	●	●	●	－	－	－	－	－	－				▽
		別設工認	2項変更 (別設工認 (第2ユーティリティ建屋に係る施設)) ＊1	対象：電気設備（受電開閉設備等）、冷却水設備等（冷却塔等）	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	●	－	－	●	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－				▽
			2項変更 (別設工認 (海洋放出管切り離し工事))＊2	対象：液体廃棄物の廃棄施設（海洋放出管等）	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	●	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－				▽

注記　＊1　：平成24年4月4日付け平成23・12・06原第4号にて認可を受けた設工認申請書
　　＊2　：平成19年12月27日付け平成19・10・31原第1号にて認可を受けた設工認申請書

第1表 分割申請計画(MOX)

申請種別	申請時期	申請回次		施設区分及び設備区分																																申請計画				
				ハ 成形施設	ニ 被覆施設	ホ 組立施設	ヘ 核燃料物質の貯蔵施設	ト 放射性廃棄物の廃棄施設			チ 放射線管理施設	リ その他の加工施設																									2020年度	2021年度	2022年度		2023年度
								気体廃棄物の廃棄設備	液体廃棄物の廃棄設備	固体廃棄物の廃棄設備		火災防護設備	照明設備	所内電源設備（電気設備）	補機駆動用燃料補給設備	拡散抑制設備	水供給設備	緊急時対策所	通信連絡設備	核燃料物質の検査設備	核燃料物質の計量設備	主要な実験設備	溢水防護設備	警報関連設備	冷却水設備	給排水衛生設備	空調用設備	窒素循環関係設備	水素・アルゴンガス用設備	その他ガス設備	選別・保管設備	荷役設備					
新規制基準への適合	第1回	2項変更	対象：成形施設(燃料加工建屋，建屋遮蔽(燃料加工建屋)等)，火災防護設備(火災区域構造物及び火災区画構造物(燃料加工建屋))	●	－	－	－	－	－	－	－	●	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	▽				
	第2回	2項変更	対象：成形施設(貯蔵容器搬送用洞道，洞道遮蔽（貯蔵容器搬送用洞道))，被覆施設(スタック編成設備，スタック乾燥設備，燃料棒加工工程搬送設備等)，組立施設(燃料集合体組立工程搬送設備)，核燃料物質の貯蔵施設(粉末一時保管設備，燃料棒貯蔵設備等)，火災防護設備(火災区域構造物及び火災区画構造物(貯蔵容器搬送用洞道))，冷却水設備，窒素循環関係設備(窒素ガス供給設備)，その他ガス設備(ヘリウムガス設備，圧縮空気供給設備)	●	●	●	●	－	－	－	－	●	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	●	－	－	●	－	●	－	－				▽	
		1項新規	対象：成形施設(施設外漏えい防止堰(液体廃棄物処理第1室出入口)等)，被覆施設(挿入溶接設備等)，組立施設(燃料集合体組立設備等)，核燃料物質の貯蔵施設(燃料集合体貯蔵設備等)，気体廃棄物の廃棄設備(グローブボックス排気設備，排気筒等)，液体廃棄物の廃棄設備(低レベル廃液処理設備)，火災防護設備(グローブボックス消火装置等)，核燃料物質の検査設備(分析設備)，給排水衛生設備(給水処理設備等)，空調用設備(空調用冷水設備，空調用蒸気設備，非管理区域換気空調設備)，窒素循環関係設備(窒素循環冷却機用冷却水設備)，その他ガス設備(酸素ガス設備)	●	●	●	●	●	●	－	－	●	－	－	－	－	－	－	－	●	－	－	－	－	－	●	●	●	－	●	－	－				▽	
	第3回	2項変更	対象：成形施設(一次混合設備，粉末調整工程搬送設備，研削設備，ペレット加工工程搬送設備等)，気体廃棄物の廃棄設備(外部放出抑制設備(予備混合装置グローブボックス等)，代替グローブボックス排気設備(予備混合装置グローブボックス等))，核燃料物質の計量設備，水素・アルゴンガス用設備(アルゴンガス設備，水素ガス設備，水素･アルゴン混合ガス設備)	●	－	－	－	●	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	●	－	－	－	－	－	－	－	●	－	－	－				▽	
		1項新規	対象：成形施設(二次混合設備，焼結設備等)，気体廃棄物の廃棄設備(外部放出抑制設備，代替グローブボックス排気設備)，放射線管理施設(放射線監視設備等)，火災防護設備(代替消火設備等)，照明設備，所内電源設備(電気設備)(非常用所内電源設備等)，通信連絡設備(情報把握設備(グローブボックス温度監視装置(電路として使用))等)，核燃料物質の検査設備(分析設備(気送装置))，核燃料物質の計量設備，主要な実験設備(小規模試験設備)，警報関連設備(グローブボックス負圧・温度監視設備等)，給排水衛生設備(飲料水設備)，選別･保管設備(選別・保管グローブボックス)，荷役設備	●	－	－	－	●	－	－	●	●	●	●	－	－	－	●	●	●	●	－	●	－	●	－	－	－	－	●	●				▽	
	第4回	2項変更	対象：核燃料物質の貯蔵施設(貯蔵容器一時保管設備(混合酸化物貯蔵容器，容器(粉末缶)))，液体廃棄物の廃棄設備(海洋放出管理系[*1])	－	－	－	●	－	●	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－					▽
		1項新規	対象：核燃料物質の貯蔵施設(燃料集合体輸送容器一時保管エリア等)，液体廃棄物の廃棄設備(海洋放出管理系等)，固体廃棄物の廃棄設備(廃棄物保管設備等)，放射線管理施設(代替環境モニタリング設備等)，火災防護設備(火災区域構造物及び火災区画構造物(緊急時対策建屋)等)，所内電源設備(電気設備)(代替電源設備等)，補機駆動用燃料補給設備(第1軽油貯槽等)，拡散抑制設備(放水設備，抑制設備)，水供給設備(第1貯水槽等)，緊急時対策所(緊急時対策建屋換気設備等)，通信連絡設備(所内通信連絡設備等)，溢水防護設備(堰等)，空調用設備(燃料油供給設備)，遮別・保管設備(遮別作業室の遮別エリア等)	－	－	－	●	－	●	●	●	●	－	●	●	●	●	●	●	－	－	－	●	－	－	－	●	－	－	－	●	－					▽

注記　＊1：主配管（海洋放出管理系(燃料加工建屋の排水口から再処理施設との取合点までの範囲)）が対象。

令和４年 12 月９日　Ｒ５

別紙６

事業変更許可申請書との整合性に関する説明書の記載方針について

別紙６－１

再処理施設の事業変更許可申請書（本文四号）との整合性に関する説明書の記載方針について

目　　次

ページ

1.　概要 ····· 1
2.　基本方針 ····· 1
3.　説明書の構成 ····· 1
4.　再処理施設の事業変更許可申請書との整合性····· 2

四、再処理施設の位置，構造及び設備並びに再処理の方法
Ａ．再処理施設の位置，構造及び設備
イ．再処理施設の位置····· イ-1
（１）敷地の面積及び形状····· イ-1
（２）敷地内における主要な再処理施設の位置····· イ-5
ロ．再処理施設の一般構造····· ロ-1
（１）核燃料物質の臨界防止に関する構造　次回以降申請
（２）放射線の遮蔽に関する構造　次回以降申請
（３）使用済燃料等の閉じ込めに関する構造····· ロ-2
（４）火災及び爆発の防止に関する構造····· ロ-10
（ｉ）安全機能を有する施設の火災及び爆発の防止····· ロ-10
（ⅱ）重大事故等対処施設の火災及び爆発の防止　次回以降申請
（５）耐震構造 ····· ロ-45
（ｉ）安全機能を有する施設の耐震設計····· ロ-45
（ⅱ）重大事故等対処施設の耐震設計　次回以降申請
（６）耐津波構造 ····· ロ-58
（７）その他の主要な構造····· ロ-60
（ｉ）安全機能を有する施設····· ロ-61
（ａ）外部からの衝撃による損傷の防止····· ロ-64
（ｂ）再処理施設への人の不法な侵入等の防止····· ロ-109
（ｃ）溢水による損傷の防止····· ロ-111
（ｄ）化学薬品の漏えいによる損傷の防止····· ロ-120
（ｅ）誤操作の防止····· ロ-133
（ｆ）安全避難通路等　次回以降申請
（ｇ）安全機能を有する施設····· ロ-135
（ｈ）運転時の異常な過渡変化及び設計基準事故の拡大の防止····· ロ-140
（ｉ）使用済燃料の貯蔵施設等　次回以降申請

（ｊ）計測制御系統施設　次回以降申請
（ｋ）安全保護回路　次回以降申請
（ｌ）制御室等　次回以降申請
（ｍ）廃棄施設　次回以降申請
（ｎ）保管廃棄施設　次回以降申請
（ｏ）放射線管理施設　次回以降申請
（ｐ）監視設備　次回以降申請
（ｑ）保安電源設備　次回以降申請
（ｒ）緊急時対策所　次回以降申請
（ｓ）通信連絡設備　次回以降申請
（ⅱ）重大事故等対処施設（再処理施設への人の不法な侵入等の防止，安全避難通路等，制御室，監視測定設備，緊急時対策所及び通信連絡を行うために必要な設備は(ｉ)安全機能を有する施設に記載）　次回以降申請
（ａ）重大事故等の拡大の防止等　次回以降申請
（ｂ）重大事故等対処設備　次回以降申請
（ｃ）臨界事故の拡大を防止するための設備　次回以降申請
（ｄ）冷却機能の喪失による蒸発乾固に対処するための設備　次回以降申請
（ｅ）放射線分解により発生する水素による爆発に対処するための設備　次回以降申請
（ｆ）有機溶媒等による火災又は爆発に対処するための設備　次回以降申請
（ｇ）使用済燃料貯蔵槽の冷却等のための設備　次回以降申請
（ｈ）放射性物質の漏えいに対処するための設備　次回以降申請
（ｉ）工場等外への放射性物質等の放出を抑制するための設備　次回以降申請
（ｊ）重大事故等への対処に必要となる水の供給設備　次回以降申請
（ｋ）電源設備　次回以降申請
（ｌ）計装設備　次回以降申請
（ⅲ）その他 ····· ロ−141

ハ．使用済燃料の受入施設及び貯蔵施設の構造及び設備　次回以降申請

ニ．再処理設備本体の構造及び設備　次回以降申請

ホ．製品貯蔵施設の構造及び設備　次回以降申請

ヘ．計測制御系統施設の設備　次回以降申請

ト．放射性廃棄物の廃棄施設の構造及び設備　次回以降申請

チ．放射線管理施設の設備　次回以降申請

リ．その他再処理設備の附属施設の構造及び設備‥‥‥

1.　概要

本説明書は,「核原料物質,核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律」(以下「法」という。) 第 44 条の４第１項の許可を受けたところによる再処理施設の設計及び工事の計画であることが,法第 45 条の第３項１号で認可基準として規定されており,当該基準に適合することを説明するものである。

2.　基本方針

設計及び工事の計画が再処理事業変更許可申請書（以下「事業変更許可申請書」という。) の基本方針に従った詳細設計であることを,事業変更許可申請書との整合性により示す。

事業変更許可申請書との整合性は,事業変更許可申請書「本文（四号)」と設計及び工事の計画のうち「基本設計方針」及び「機器等の仕様に関する記載事項（以下「仕様表」という。)」について示すとともに,事業変更許可申請書「本文（八号)」に記載する解析条件についても整合性を示す。

また,事業変更許可申請書「添付書類六」のうち「本文（四号)」に係る設備設計を記載している箇所については,事業変更許可申請書「本文（四号)」の関連情報として記載する。

なお,設計及び工事の計画において,事業変更許可申請書の基本方針の記載を具体的な設計方針として展開した場合は,当該記載が事業変更許可申請書の記載内容を超えるものではないため,本資料で整合性を示す対象としない。

3.　説明書の構成

(1)　説明書の構成は比較表形式とし,左欄から「事業変更許可申請書（本文)」,「事業変更許可申請書（添付書類六)」,「設工認申請書」,「整合性」及び「備考」を記載する。

(2)　説明書の記載順は,事業変更許可申請書「本文（四号)」に記載する順とする。なお,「本文（八号)」については,「本文（四号)」内の該当箇所に挿入する。

(3)　事業変更許可申請書と設計及び工事の計画の記載が同等の箇所には,実線のアンダーラインで明示する。記載等が異なる場合には破線のアンダーラインを引くとともに,設計及び工事の計画が事業変更許可申請書と整合していることを明示する。

(4)　事業変更許可申請書「本文（八号)」との整合性に関する補足説明は一重枠囲みにより記載する。事業変更許可申請書「本文（四号）」との整合性に関する補足説明は原則として「整合性」欄に記載するが,欄内に記載しきれないものについては別途,二重枠囲みにより記載する。

(5)　事業変更許可申請書「添付書類六」については,上記 (3) において設計及び工事の計画にアンダーラインを引いた箇所について,同等の記載箇所には実線,記載箇所が異なる箇所には破線のアンダーラインを引いて明示する。

4.　再処理施設の事業変更許可申請書との整合性

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
四，再処理施設の位置，構造及び設備並びに再処理の方法 Ａ．再処理施設の位置，構造及び設備 イ．再処理施設の位置 (1)　敷地の面積及び形状 敷地は，青森県上北郡六ヶ所村に位置し，標高60ｍ前後の弥栄平と呼ばれる台地にあり，北東部が尾駮沼に面している。 敷地内の地質は，新第三紀層及びこれを覆う第四紀層からなっている。 敷地に近い主な都市は，三沢市（南約30ｋｍ），むつ市（北北西約40ｋｍ），十和田市（南南西約40ｋｍ），八戸市（南南東約50ｋｍ）及び青森市（西南西約50ｋｍ）である。 敷地は，北東部を一部欠き，西側が緩い円弧状の長方形に近い部分と，その南東端から東に向かう帯状の部分からなり，帯状の部分は途中で二股に分かれている。総面積は，帯状の部分約30万ｍ^{2}を含めて約390万ｍ^{2}である。		（基本設計方針） 第１章　共通項目 2.　地盤 安全機能を有する施設は，地震力が作用した場合においても当該施設を十分に支持することができる地盤（当該地盤に設置する建物・構築物を含む。「2.　地盤」では以下同様。）に設置する。 なお，以下の項目における建物・構築物とは，建物，構築物及び土木構造物（屋外重要土木構造物及びその他の土木構造物）の総称とする。また，屋外重要土木構造物とは，耐震安全上重要な機器・配管系の間接支持機能を求められる土木構造物をいう。	事業変更許可申請書（本文）第四号イ項において，設工認の内容は，以下のとおり整合している。 事業変更許可申請書（本文）において許可を受けた「再処理施設の位置」及び「敷地の面積及び形状」は，本設工認の対象外である。	
安全機能を有する施設イ(1)-①のうち，地震の発生によって生ずるおそれがあるその安全機能の喪失に起因する放射線による公衆への影響の程度が特に大きい施設（以下「耐震重要施設」という。）及びそれらを支持する建物・構築物は，その供用中に大きな影響を及ぼすおそれがある地震動（以下「基準地震動」という。）による地震力が作用した場合	1.6　耐震設計 再処理施設の耐震設計は，事業指定基準規則に適合するように，「1.6.1　安全機能を有する施設の耐震設計」に基づき設計する。 1.6.1　安全機能を有する施設の耐震設計 1.6.1.3　基礎地盤の支持性能 (1)　安全機能を有する施設は，耐震設計上の重要度に応じた地震力が作用した場合においても，当該安全機能を有する施設を十分に支持することができる地盤に設置する。	2.1　安全機能を有する施設の地盤 イ(1)-①地震の発生によって生じるおそれがあるその安全機能の喪失に起因する放射線による公衆への影響の程度が特に大きい施設（以下「耐震重要施設」という。）及びそれらを支持する建物・構築物については，自重及び運転時の荷重等に加え，その供用中に大きな影響を及ぼすおそれがある地震動（以下「基準地震動Ｓｓ」という。）による地震力が作用した場合に	設工認のイ(1)-①は，事業変更許可申請書（本文）のイ(1)-①と同義であり整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
においても，接地圧に対する十分な支持性能を有する地盤に設置する。 また，上記に加え，基準地震動による地震力が作用することによって弱面上のずれが発生しない[イ(1)-②]ことも含め，基準地震動による地震力に対する支持性能を有する地盤に設置する。 耐震重要施設以外の[イ(1)-③]安全機能を有する施設については，耐震重要度分類の各クラスに応じて算定する地震力が作用した場合においても，接地圧に対する十分な支持性能を有する地盤に設置する。 耐震重要施設は，地震発生に伴う地殻変動によって生じる支持地盤の傾斜及び撓み並びに地震発生に伴う建物・構築物間の不等沈下，液状化及び揺すり込み沈下の周辺地盤の変状により，その安全機能が損なわれるおそれがない地盤に設置する。 耐震重要施設は，将来活動する可能性のある断層等の露頭がない地盤に設置する。		おいても，接地圧に対する十分な支持性能を有する地盤に設置する。 また，上記に加え，基準地震動Ｓｓによる地震力が作用することによって弱面上のずれが発生しない[イ(1)-②]地盤として，事業指定（変更許可）を受けた地盤に設置する。 耐震重要施設以外の[イ(1)-③]施設については，自重及び運転時の荷重等に加え，耐震重要度分類の各クラスに応じて算定する地震力が作用した場合においても，接地圧に対する十分な支持性能を有する地盤に設置する。 耐震重要施設は，地震発生に伴う地殻変動によって生じる支持地盤の傾斜及び撓み並びに地震発生に伴う建物・構築物間の不等沈下，液状化及び揺すり込み沈下といった周辺地盤の変状により，その安全機能が損なわれるおそれがない地盤として，事業指定（変更許可）を受けた地盤に設置する。 耐震重要施設は，将来活動する可能性のある断層等の露頭がない地盤として，事業指定（変更許可）を受けた地盤に設置する。 Ｓクラスの施設及びそれらを支持する建物・構築物の地盤の接地圧に対する支持力の許容限界については，自重及び運転時の荷重等と基準地震動Ｓｓによる地震力との組み合わせにより算定される接地圧が，安全上適切と認められる規格及び基準に基づく地盤の極限支持力度に対して，妥当な余裕を有するよう設計する。 また，上記のうち，Ｓクラスの施設の建物・構築物の地盤にあっては，自重及び運転時の荷重等と弾性設計用地震動Ｓｄによる地震力又は静的地震力との組み合わせにより算定される接地圧について，安全上適切と認められる規格及び基準に基づく地盤の短期許容支持力度を許容限界とする。 Ｂクラス及びＣクラスの施設の地盤においては，自重及び運転時の荷重等と，静的地震力及び動的地震力（Ｂクラスの共振影響検討に係る	設工認の[イ(1)-②]は，当該要求事項が事業変更許可を受けた地盤に設置することを記載しており整合している。 設工認の[イ(1)-③]は，事業変更許可申請書（本文）の[イ(1)-③]と同義であり整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
耐震重要施設イ(1)-④は，基準地震動による地震力によって生ずるおそれがある斜面の崩壊に対して，その安全機能が損なわれるおそれがない地盤に設置する。	1.6.1.7　耐震重要施設の周辺斜面 耐震重要施設の周辺斜面は，基準地震動による地震力に対して，耐震重要施設に影響を及ぼすような崩壊を起こすおそれがないものとする。 なお，耐震重要施設周辺においては，基準地震動による地震力に対して，施設の安全機能に重大な影響を与えるような崩壊を起こす恐れのある斜面はない。	もの）との組合せにより算定される接地圧に対して，安全上適切と認められる規格及び基準に基づく地盤の短期許容支持力度を許容限界とする。 ＜中略＞ 3.　自然現象等 3.1　地震による損傷の防止 3.1.1　耐震設計 (7)　地震による周辺斜面の崩壊に対する設計方針 耐震重要施設イ(1)-④については，基準地震動Ｓｓによる地震力により周辺斜面の崩壊の影響がないことが確認された場所に設置する。 なお，耐震重要施設周辺においては平坦な造成地であることから，地震力に対して，施設の安全機能に重大な影響を与えるような崩壊を起こすおそれのある斜面はない。	設工認のイ(1)-④は，事業変更許可申請書（本文）のイ(1)-④と同義であり整合している。	
常設重大事故等対処設備を支持する建物・構築物は，基準地震動による地震力が作用した場合においても，接地圧に対する十分な支持性能を有する地盤に設置する。 また，上記に加え，基準地震動による地震力が作用することによって弱面上のずれが発生しないことも含め，基準地震動による地震力に対する支持性能を有する地盤に設置する。 常設重大事故等対処設備を支持する建物・構築物は，地震発生に伴う地殻変動によって生じる支持地盤の傾斜及び撓み並びに地震発生に伴う建物・構築物間の不等沈下，液状化及び揺すり込み沈下の周辺地盤の変状により，重大事故に至るおそれがある事故（運転時の異常な過渡変化及び設計基準事故を除く。）若しくは重大事故（以下「重大事故等」という。）に対処するために必要な機能が損なわれるおそれがない地盤に設置する。 常設重大事故等対処設備を支持する建物・構築物は，将来活動する可能性のある断層等の露頭がない地盤に設置する。		今回の申請対象外	次回以降に整合性を示す。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
常設重大事故等対処設備を支持する建物・構築物は，基準地震動による地震力によって生ずるおそれがある斜面の崩壊に対して，重大事故等に対処するために必要な機能が損なわれるおそれがない地盤に設置する。 敷地付近概要図を第１図に示す。 また，再処理施設一般配置図（その１）を第２図に示す。			事業変更許可申請書（本文）において許可を受けた「敷地付近概要図」は，本設工認の対象外である。 再処理施設構内配置図については，添付書類「Ⅵ－２－１　構内配置図」に記載している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
(2)　敷地内における主要な再処理施設の位置 主要な再処理施設を収納する建物及び構築物は，敷地の西側部分を標高約55ｍに整地造成して，設置する。 敷地のほぼ中央に主排気筒を設置し，その西側に前処理建屋，分離建屋，高レベル廃液ガラス固化建屋，非常用電源建屋及び第１ガラス固化体貯蔵建屋を，主排気筒の北西側には使用済燃料輸送容器管理建屋，使用済燃料受入れ・貯蔵建屋，使用済燃料受入れ・貯蔵管理建屋及びハル・エンドピース貯蔵建屋を，主排気筒の北側には第１低レベル廃棄物貯蔵建屋を，主排気筒の北東側には第４低レベル廃棄物貯蔵建屋を，南東側には緊急時対策建屋，第１保管庫・貯水所及び第２保管庫・貯水所を設置する。主排気筒の南西側には制御建屋，分析建屋，低レベル廃液処理建屋，低レベル廃棄物処理建屋，チャンネルボックス・バーナブルポイズン処理建屋及び第２低レベル廃棄物貯蔵建屋を，主排気筒の南側には精製建屋，ウラン脱硝建屋，ウラン・プルトニウム混合脱硝建屋，ウラン酸化物貯蔵建屋，ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋及び主排気筒管理建屋を設置する。建物間には，放射性物質の移送等のため洞道を設置する。 ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋は，地下階において，その南側に隣接する形で設置される加工事業に係るウラン・プルトニウム混合酸化物燃料加工施設（以下「ＭＯＸ燃料加工施設」という。）の貯蔵容器搬送用洞道（以下「貯蔵容器搬送用洞道」という。）と接続する。 海洋放出管は，低レベル廃液処理建屋及び使用済燃料受入れ・貯蔵管理建屋から導かれ，敷地南側にて合流後概ね運搬専用道路に沿い，汀線部から沖合約３ｋｍまで敷設する。 なお，主排気筒から敷地境界までの最短距離は，北東方向で約600ｍである。 再処理施設一般配置図（その２）及び再処理施設一般配置図（その３）を第３図及び第４図に示す。			事業変更許可申請書（本文）において許可を受けた「敷地内における主要な再処理施設の位置」は，本設工認の対象外である。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
ロ．再処理施設の一般構造 再処理施設は，「核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律」（以下「原子炉等規制法」という。），「再処理施設の位置、構造及び設備の基準に関する規則」（以下「事業指定基準規則」という。），「使用済燃料の再処理の事業に関する規則」（以下「再処理規則」という。）等の関係法令の要求を満足するよう，以下の基本方針に基づく構造とする。 再処理施設は，安全性を確保するために，異常の発生を防止すること，仮に異常が発生したとしてもその波及，拡大を抑制すること，さらに，異常が拡大すると仮定してもその影響を緩和することとする「深層防護」の考え方を適切に採用した設計とする。 さらに，再処理施設は，重大事故等が発生した場合において，重大事故等の発生を防止し，その拡大を防止し，並びに，その影響を緩和するための必要な措置を講ずる設計とする。 また，再処理施設は，平常時において，周辺監視区域外の公衆の線量及び放射線業務従事者の線量が「原子炉等規制法」に基づき定められている線量限度を超えないように設計する。さらに，公衆の線量については，合理的に達成できる限り低くなるように設計する。			事業変更許可申請書（本文）第四号ロ項において，設工認の内容は，以下の通り整合している。 事業変更許可申請書（本文）は，概要の書き出しであり詳細は後段に示す。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
(3)　使用済燃料等の閉じ込めに関する構造 安全機能を有する施設は，放射性物質を系統若しくは機器に閉じ込める，又は漏えいした場合においても，セル，グローブボックス及びこれらと同等の閉じ込め機能を有する施設(以下「セル等」という。)若しくは建屋内に保持し，放射性物質を限定された区域に閉じ込める設計とする。 放射性物質を限定された区域に閉じ込めるための機能に係る再処理施設の設計の基本方針を以下のとおりとする。 (i)　放射性物質を内包する系統及び機器は，放射性物質が漏えいし難い ロ(3)(i)-① 構造とする。また，使用する化学薬品 ロ(3)(i)-② 等を考慮し，腐食し難い材料を使用するとともに，腐食しろを確保する設計とする。	1.4　使用済燃料等の閉じ込めに関する設計 安全機能を有する施設は，放射性物質を限定された区域に閉じ込めるために，放射性物質を内包する系統及び機器は，腐食し難く，漏えいし難い構造とするとともに，セル，グローブボックス及びこれらと同等の閉じ込め機能を有する施設（以下「セル等」という。）又は室に収納する設計とする。 〈中略〉 (1)　放射性物質を内包する系統及び機器は，使用する化学薬品，取り扱う放射性物質，圧力及び温度並びに保守及び修理の条件を考慮し，ステンレス鋼，ジルコニウムその他の腐食し難い材料を使用するとともに，腐食しろを確保する設計とする。 〈中略〉	（基本設計方針） 第１章　共通項目 4.　閉じ込めの機能 4.1　閉じ込め 安全機能を有する施設は，放射性物質を系統若しくは機器に閉じ込める，又は漏えいした場合においても，セル，グローブボックス及びこれらと同等の閉じ込め機能を有する施設（以下「セル等」という。）若しくは建屋内に保持し，放射性物質を限定された区域に閉じ込める設計とする。 4.1.1　系統及び機器への放射性物質の閉じ込め 放射性物質を内包する系統及び機器は，放射性物質が漏えいし難い ロ(3)(i)-① 設計とする。また，使用する化学薬品 ロ(3)(i)-②，取り扱う放射性物質，圧力及び温度並びに保守及び修理の条件を考慮し，ステンレス鋼，ジルコニウムその他の腐食し難い材料を使用するとともに，腐食しろを確保する設計とする。 なお，使用済燃料を受け入れ又は貯蔵する水槽の水の漏えいし難い設計については，第２章　個別項目の「1.　使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設」に示す。 〈中略〉 （基本設計方針） 第１章　共通項目 9.　設備に対する要求 9.3　材料及び構造 9.3.1　材料及び構造 安全機能を有する施設における材料及び構造にあっては，安全機能を有する施設に属するもののうち以下のいずれかに該当するものを再処理施設の安全性を確保する上で重要なもの(以下，安全機能を有する施設にあっては「安全機能を有する施設の容器等」という。)として材料及び構造の対象とする。 a.　その機能喪失によって放射性物質等による災害又は内部エネルギーの解放による災害を及ぼすおそれがある機器区分(再	事業変更許可申請書(本文)は，概要の書き出しであり詳細は後段に示す。 設工認の ロ(3)(i)-① は，事業変更許可申請書(本文)の ロ(3)(i)-① と同義であり整合している。 設工認の ロ(3)(i)-② は，事業変更許可申請書(本文)の ロ(3)(i)-② を具体的に記載しており整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		処理第１種機器から再処理第５種機器)に属する容器及び管 b.　公衆若しくは従事者の放射線障害を及ぼすおそれがあるもの及び放射線障害を防止する機能を有する安全上重要な施設に属する容器及び管 c.　上記 a 又は b に接続するポンプ及び弁(安全上重要な施設を防護するために必要な緊急遮断弁を含む。) d.　上記 a，b 又は c に直接溶接される支持構造物であり，その破損により当該機器の損壊を生じさせるおそれのあるもの e.　安全上重要な施設に属する内燃機関 安全機能を有する施設の容器等の材料及び構造(主要な溶接部を含む。)は，施設時において，以下の通りとし，その際，日本機械学会「発電用原子力設備規格　設計・建設規格」等に準拠し設計する。 9.3.1.1　材料 安全機能を有する施設の容器等は，第１章　共通項目の「9.1　安全機能を有する施設」の要求事項を踏まえ，その使用される圧力，温度，荷重，腐食環境その他の使用条件に対して，適切な機械的強度及び化学的成分を有する材料を使用する設計とする。 9.3.1.2　構造 9.3.1.2.1　安全機能を有する施設の容器等及び常設重大事故等対処設備の容器等 (1)　容器及び管 安全機能を有する施設の容器等の容器及び管(ダクトは除く。)は，第１章　共通項目の「9.1　安全機能を有する施設」の要求事項を踏まえ，設計上定めた最高使用圧力，最高使用温度及び機械的荷重が負荷されている状態(以下「設計条件」という。)において，全体的な変形を弾性域に抑える及び座屈が生じない設計とする。 安全機能を有する施設の容器等のダクトは，設計条件において，延性破断に至る塑性変形を生じない設計とする。 安全機能を有する施設の容器等の伸縮継手は，設計条件で応力が繰り返し加わる場合において，疲労破壊が生じない設計とす		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		る。 (2)　ポンプ及び弁並びに内燃機関 安全機能を有する施設の容器等のポンプ及び弁並びに内燃機関は，設計条件において，全体的な変形を弾性域に抑える及び座屈が生じない設計とする。 (3)　支持構造物 安全機能を有する施設の容器等の支持構造物は，設計条件において，延性破断及び座屈が生じない設計とする。 9.3.1.3　主要な溶接部 安全機能を有する施設の容器等の主要な溶接部(溶接金属部及び熱影響部をいう。)は，次のとおりとする。 ・　不連続で特異な形状でない設計とする。 ・　溶接による割れが生ずるおそれがなく，かつ，健全な溶接部の確保に有害な溶込み不良その他の欠陥がないことを非破壊試験により確認する。 ・　適切な強度を有する設計とする。 ・　適切な溶接施工法及び溶接設備並びに適切な技能を有する溶接士であることを機械試験その他の評価方法によりあらかじめ確認する。 なお，上記の主要な溶接部は，使用前事業者検査により再処理施設の技術基準に関する規則の解釈の「再処理施設の溶接の方法等について(別記)」に適合していることを確認する。 （基本設計方針） 第１章　共通項目 4.　閉じ込めの機能 4.1　閉じ込め 4.1.1　系統及び機器への放射性物質の閉じ込め 〈中略〉 ウランを含む粉末，焼却灰その他の粉末状の放射性物質を非密封で取り扱う場合は，密閉した系統及び機器内で取り扱う設計とする。		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
（ⅱ）　プルトニウムを含む溶液及び粉末並びに高レベル放射性液体廃棄物(以下「高レベル廃液」という。)を内包する系統及び機器は，ロ(3)(ⅱ)-①原則として，セル等に収納する設計とする。液体状の放射性物質を内包する系統及び機器を収納するセル等の床にはステンレス鋼製の漏えい液受皿を設置し，液体状の放射性物質がセル等に漏えいした場合は，漏えい検知装置により検知し，漏えいの拡大を防止するとともに，漏えいした液の性状に応じて定めた移送先に移送し処理できる設計とする。	(2)　放射性物質を内包する系統及び機器は，その性状に応じてセル等又は室に適切に収納する設計とする。プルトニウムを含む溶液及び粉末並びに高レベル放射性液体廃棄物（以下「高レベル廃液」という。）を内包する系統及び機器は，分析のため少量を取り扱う場合や，ウラン・プルトニウム混合酸化物（UO_2・PuO_2，以下「ＭＯＸ」という。）粉末を封入した混合酸化物貯蔵容器を取り扱う場合を除き，セル等に収納する設計とする。 液体状の放射性物質を内包する系統及び機器を収納するセル等の床にはステンレス鋼製の漏えい液受皿を設置し，万一液体状の放射性物質がセル等に漏えいした場合は，漏えい検知装置により漏えいを検知し，漏えいの拡大を防止するとともに，スチームジェットポンプ，ポンプ又は重力流により漏えいした液の性状に応じて定めた移送先に移送し処理できる設計とする。	4.1.2　放射性物質の逆流防止 流体状の放射性物質を取り扱う設備は，放射性物質を含まない流体を取り扱う設備への放射性物質の逆流により放射性物質を拡散しない設計とする。 なお，放射性物質により汚染された空気を取り扱う換気設備の逆流防止に関する設計については，第2章　個別項目の「5.　放射性廃棄物の廃棄施設」の「5.1.4　換気設備」に示す。 4.1.3　放射性物質の漏えい拡大防止 (1)　セル等又は室への放射性物質を内包する設備の収納 放射性物質を内包する系統及び機器は，その性状に応じてセル等又は室に適切に収納する設計とする。 プルトニウムを含む溶液及び粉末並びに高レベル放射性液体廃棄物（以下「高レベル廃液」という。）を内包する系統及び機器は，ロ(3)(ⅱ)-①分析のため少量を取り扱う場合や，ウラン・プルトニウム混合酸化物（UO_2・PuO_2，以下「MOX」という。）粉末を封入した混合酸化物貯蔵容器を取り扱う場合を除き，セル等に収納する設計とする。 (2)　漏えい液の回収 液体状の放射性物質を内包する系統及び機器を収納するセル等の床にはステンレス鋼製の漏えい液受皿を設置し，液体状の放射性物質がセル等に漏えいした場合は，漏えい検知装置により検知し，漏えいの拡大を防止するとともに，漏えいした液の性状に応じて定めた移送先に移送し処理できる設計とする。 液体状の放射性物質を内包する系統及び機器を設置する室の床には漏えい液受皿を設置し，万一液体状の放射性物質が漏えいした場合は，漏えいを検知し，漏えいの拡大を防止するとともに，漏えいした液の移送及び処理ができる設計とする。 使用済燃料を受け入れ又は貯蔵する水槽から水が漏えいした場合でも水の漏えいを検知し安全に処置できる設計とする。 なお，使用済燃料を受け入れ又は貯蔵する水槽から漏えいした水を検知し安全に処	設工認のロ(3)(ⅱ)-①は，事業変更許可申請書（本文）のロ(3)(ⅱ)-①を具体的に記載しており整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		置できる設計については，第 2 章　個別項目の「1.　使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設」に示す。 a.　沸騰するおそれのある又はn－ドデカンの引火点に達するおそれのある漏えい液の回収 　漏えいした液の発熱量が大きく，沸騰のおそれがあるか又は TBP，n-ドデカン及びこれらの混合物（以下「有機溶媒」という。）を含む漏えいした液が n-ドデカンの引火点に達するおそれのあるセル等については，漏えいを検知するための漏えい検知装置を多重化し，万一外部電源が喪失した場合でも，漏えいした液を確実に移送するために，スチームジェットポンプを使用する場合の蒸気はその他再処理設備の附属施設の安全蒸気系から供給し，ポンプを使用する場合の電源は非常用所内電源系統に接続する設計とする。また，ポンプは，多重化するか，万一故障しても漏えいした液が沸騰に至らない間に修理又は交換できる設計とする。 　なお，安全蒸気系の設計については，第 2 章　個別項目の「7.　その他再処理設備の附属施設」の「7.2.3　蒸気供給設備」に示す。 b.　臨界のおそれのある漏えい液の回収 　通常の運転状態において硝酸プルトニウム並びに硝酸プルトニウム及び硝酸ウラニルの混合溶液の無限体系の未臨界濃度以上のプルトニウムを含む溶液を内包する機器を収納するセルの床には，万一漏えいが発生した場合でも臨界とならない漏えい液受皿を設ける設計とする。 　なお，漏えい液受皿の臨界管理に関する設計については，第１章　共通項目の「1.　核燃料物質の臨界防止」の「1.1　核燃料物質の臨界防止に関する設計」に基づくものとする。 　連続移送の配管から漏えいのおそれがあり，漏えいしたプルトニウムを含む溶液の回収が重力流によらない場合は，漏えい検知装置を臨界安全管理の観点から多重化し，万一漏えいした場合には，漏えいを確実に検知し移送する設計とする。		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		通常の運転状態において無限体系の未臨界濃度以上のプルトニウムを含む溶液を連続移送する配管から漏えいのおそれがあり，漏えいしたプルトニウムを含む溶液の回収が重力流によらない場合は，漏えい液受皿の集液溝を監視する装置により，漏えいを検知する設計とする。 (3)　熱媒へ漏えいした流体状の放射性物質の回収 管理区域外から流体状の放射性物質を内包する設備へ冷却水，加熱蒸気及び温水（以下「熱媒」という。）を供給する場合は，管理区域内で熱交換器を介することで，放射性物質を含む流体を管理区域外に流出しない設計とする。 熱媒をセル内に設置された流体状の放射性物質を内包する設備へ供給する場合は，熱媒中への放射性物質の漏えいを検知できる設計とする。 万一，熱媒中に放射性物質が漏えいした場合には，汚染した熱媒を安全に処理できる設計とする。		
（ⅲ）　プルトニウムを含む溶液及び高レベル廃液を内包する系統及び機器，ウランを非密封で大量に取り扱う系統及び機器，セル等並びにこれらを収納する建屋は，原則として，常時負圧に保ち，それぞれの気圧は，原則として，建屋，セル等，系統及び機器の順にロ(3)(ⅲ)-①気圧が低くなる設計とする。	(3)　プルトニウムを含む溶液及び高レベル廃液を内包する系統及び機器並びにウランを非密封で大量に取り扱う系統及び機器は，運転切替えに伴う変動時を除き，気体廃棄物の廃棄施設により常時負圧に保ち，それらの系統及び機器からの廃ガスは，洗浄，凝縮，吸着及びろ過により放射性物質を合理的に達成できる限り除去した後，主排気筒から放出する設計とする。 また，セル等及びこれらを収納する建屋並びにウランを非密封で大量に取り扱う系統及び機器を収納する建屋は，運転切替えに伴う変動時を除き，気体廃棄物の廃棄施設により常時負圧に保ち，排気は，ろ過した後，主排気筒から放出する設計とする。 さらに，それぞれの気圧は，原則として，建屋，セル等，系統及び機器の順に気圧が低くなる設計とするとともに，気体廃棄物の廃棄施設は，漏えい及び逆流を防止する設計とする。	4.1.4　放射性物質を取り扱う設備，セル等及び室の負圧維持 プルトニウムを含む溶液及び高レベル廃液を内包する系統及び機器，セル等並びにこれらを収納する建屋は，原則として，気体廃棄物の廃棄施設により常時負圧に保ち，それぞれの気圧は，建屋，セル等，系統及び機器の順にロ(3)(ⅲ)-①低くすることで漏えいの拡大を防止する設計とする。 また，上記以外の放射性物質を内包する系統及び機器，セル等並びにこれらを収納する建屋は，気体廃棄物の廃棄施設により負圧に保ち，それぞれの気圧は，建屋，セル等，系統及び機器の順に低くすることで漏えいの拡大を防止する設計とする。	事業変更許可申請書(本文)の「ウランを非密封で大量に取り扱う系統及び機器」は再処理施設に設置しないため，事業変更許可申請書(本文)において許可を受けた「ウランを非密封で大量に取り扱う系統及び機器」に係る設計方針は，本設工認の対象外である。 事業変更許可申請書(本文)の「原則として」は，記載を省略しても設工認の基本設計方針と同義であり整合している。 設工認のロ(3)(ⅲ)-	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
気体廃棄物の廃棄施設は，放射性物質の漏えい及び逆流を防止する設計とするとともに，フィルタ，洗浄塔等により放射性物質を適切に除去した後，主排気筒ロ(3)(ⅲ)-②等から放出する設計とする。		気体廃棄物の廃棄施設は，放射性物質の漏えい及び逆流を防止する設計とするとともに，フィルタ，洗浄塔等により放射性物質を適切に除去した後，主排気筒ロ(3)(ⅲ)-②，北換気筒又は低レベル廃棄物処理建屋換気筒から放出する設計とする。 なお，放射性物質を適切に除去するための系統及び機器に関する設計については，第2章　個別項目の「5.　放射性廃棄物の廃棄施設」に示す。	①は，事業変更許可申請書（本文）のロ(3)(ⅲ)-①の目的を具体的に記載しており整合している。 設工認のロ(3)(ⅲ)-②は，事業変更許可申請書（本文）のロ(3)(ⅲ)-②を具体的に記載しており整合している。	
設計基準事故時においても，可能な限り負圧維持ロ(3)(ⅲ)-③，漏えい及び逆流防止の機能が確保される設計とするとともに，一部の換気系統の機能が損なわれた場合においても，再処理施設全体として気体の閉じ込め機能を確保する設計とする。	設計基準事故時においても，可能な限り負圧維持，漏えい及び逆流防止の機能が確保される設計とするとともに，一部の換気系統の機能が損なわれた場合においても，再処理施設全体としては，その機能が維持され，公衆に対して著しい放射線被ばくのリスクを与えないよう，気体の閉じ込めの機能を確保する設計とする。	設計基準事故時においても，可能な限り負圧維持ロ(3)(ⅲ)-③並びに漏えい及び逆流防止の機能が確保される設計とするとともに，一部の換気系統の機能が損なわれた場合においても，再処理施設全体として気体の閉じ込め機能を確保する設計とする。 4.1.5　グローブボックス及びフード プルトニウムを含む溶液及び粉末を取り扱うグローブボックスは，給気口及び排気口を除き密閉できる設計とする。 フードは，気体廃棄物の廃棄施設により開口部からの空気流入風速を確保する設計とする。 〈中略〉 4.1.7　液体状の放射性物質の施設外への漏えい防止 液体状の放射性物質を内包する系統及び機器を設置する室の床には「4.1.3　放射性物質の漏えい拡大防止」に示す漏えい液受皿を設置し，液体状の放射性物質が施設外へ漏えいすることを防止する設計としている。 漏えい液受皿を設置しない場合は，液体状の放射性物質を取り扱う設備の周辺部又は施設外に通じる出入口若しくはその周辺部に堰を設置することにより，液体状の放射性物質を内包する機器からの漏えい量のうち，最大の漏えい量をもってしても，施設外へ漏えいすることを防止する設計とする。	設工認のロ(3)(ⅲ)-③は，事業変更許可申請書（本文）のロ(3)(ⅲ)-③と同義であり整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		液体状の放射性物質を取り扱う設備が設置される施設内部のうち，液体状の放射性物質の漏えいが拡大するおそれがある部分の床面，適切な高さまでの壁面，堰及びこれらの接合部は，耐水性を有する設計とし，液体状の放射性物質が漏えいし難い設計とする。また，床面，壁面及び堰に貫通部を設ける場合は，床面，壁面及び堰の耐水性が損なわれない設計とする。 液体状の放射性物質を取り扱う設備が設置される施設の床面下には，敷地外に管理されずに排出される排水が流れる排水路を設置しない設計とする。		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
(4)　火災及び爆発の防止に関する構造 (i)　安全機能を有する施設の火災及び爆発の防止 安全機能を有する施設は，火災又は爆発により再処理施設の安全性が損なわれないよう，火災及び爆発の発生を防止し，早期に火災発生を感知し消火を行い，かつ，火災及び爆発の影響を軽減するために，以下の火災防護対策を講ずる設計とする。 (a)　基本事項 (ｲ)　安全上重要な施設 ロ(4)(i)(a)(ｲ)-①再処理施設は，冷却，水素掃気，火災及び爆発の防止，臨界防止，遮蔽並びに閉じ込めに係る安全機能が火災又は爆発によって損なわれないよう， ロ(4)(i)(a)(ｲ)-②適切な火災防護対策を講ずる設計とする。 ロ(4)(i)(a)(ｲ)-③具体的には， 安全評価上その機能を期待する構築物，系統及び機器を漏れなく抽出する観点から，安全上重要な施設の安全機能を有する構築物，系統及び機器ロ(4)(i)(a)(ｲ)-④（以下「安重機能を有する機器等」という。）を抽出し，	1.5　火災及び爆発の防止に関する設計 1.5.1　安全機能を有する施設に対する火災及び爆発の防止に関する設計 1.5.1.1　火災及び爆発の防止に関する設計方針 安全機能を有する施設は，火災又は爆発により再処理施設の安全性が損なわれないよう，火災及び爆発の発生を防止し，早期に火災発生を感知し消火を行い，かつ，火災及び爆発の影響を軽減するために，火災防護対策を講ずる設計とする。 ＜中略＞ (1)　安全上重要な施設 再処理施設は，冷却，水素掃気，火災及び爆発の防止，臨界防止，遮蔽並びに閉じ込めに係る安全機能が火災又は爆発によって損なわれないよう， 適切な火災防護対策を講ずる設計とする。 具体的には，安全機能を有する施設のうち，安全評価上その機能を期待する構築物，系統及び機器を漏れなく抽出する観点から，安全上重要な施設の安全機能を有する構築物，系統及び機器（以下「安重機能を有する機器等」という。）を抽出し，火災及び爆発の発生防止，火災の感知及び消火並びに火災及び爆発の影響軽減のそれぞれを考慮した火災防護対策を講ずる。 ＜中略＞	（基本設計方針） 第1章　共通項目 5.　火災等による損傷の防止 5.1　火災等による損傷の防止に対する基本設計方針 5.1.1　安全機能を有する施設 安全機能を有する施設は，火災又は爆発により再処理施設の安全性が損なわれないよう，火災及び爆発の発生を防止し，早期に火災発生を感知し消火を行い，かつ，火災及び爆発の影響を軽減するために，以下の火災防護対策を講ずる設計とする。 ロ(4)(i)(a)(ｲ)-①安全機能を有する施設は，火災又は爆発により再処理施設の安全性が損なわれないよう， ロ(4)(i)(a)(ｲ)-②火災及び爆発の発生を防止し，早期に火災発生を感知し消火を行い，かつ，火災及び爆発の影響を軽減するために，以下の火災防護対策を講ずる設計とする。 安全機能を有する施設は，火災又は爆発により再処理施設の安全性が損なわれないよう，火災及び爆発の発生を防止し，早期に火災発生を感知し消火を行い，かつ，火災及び爆発の影響を軽減するために，ロ(4)(i)(a)(ｲ)-③以下の火災防護対策を講ずる設計とする。 ロ(4)(i)(a)(ｲ)-④ ロ(4)(i)(a)(ﾛ)-③ 火災及び爆発による影響から防護する設備（以下「火災防護上重要な機器等」という。）として，安全評価上その機能を期待する建物・構築物，系統及び機器を漏れなく抽出する観点から，安全上重要な施設の安全機能を有する建物・構築物，系統及び機器を抽出するとともに，放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を確保するための建物・構築物，系統及び機器のうち，安全上重要	事業変更許可申請書（本文）第四号ロ項において，設工認の内容は，以下のとおり整合している。 設工認のロ(4)(i)(a)(ｲ)-①は，事業変更許可申請書（本文）ロ(4)(i)(a)(ｲ)-①と同義であり整合している。 設工認のロ(4)(i)(a)(ｲ)-②は，事業変更許可申請書（本文）ロ(4)(i)(a)(ｲ)-②と同義であり整合している。 設工認のロ(4)(i)(a)(ｲ)-③は，事業変更許可申請書（本文）ロ(4)(i)(a)(ｲ)-③と同義であり整合している。 設工認のロ(4)(i)(a)(ｲ)-④及びロ(4)(i)(a)(ﾛ)-③は，事業変更許可申請書（本文）ロ(4)(i)(a)(ｲ)-④及びロ(4)(i)(a)(ﾛ)-③と同義であり整合している。 以下同じものは火災1とし省略する。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
火災及び爆発の発生防止，火災の感知及び消火並びに火災及び爆発の影響軽減のそれぞれを考慮した火災防護対策を講ずる設計とする。		な施設を除いたものを抽出する。 再処理施設の火災区域及び火災区画における火災防護対策に当たっては，「実用発電用原子炉及びその附属施設の火災防護に係る審査基準」（以下「火災防護審査基準」という。）及び「原子力発電所の内部火災影響評価ガイド」（以下「内部火災影響評価ガイド」という。）を参考として再処理施設の特徴（引火性の多種の化学薬品を取り扱うこと，高線量下となるセルが存在すること等）及びその重要度を踏まえ，火災及び爆発の発生防止，火災の感知及び消火並びに火災及び爆発の影響軽減のそれぞれを考慮した火災防護対策を講ずる設計とする。		
(ﾛ)　放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を有する構築物，系統及び機器 安全機能を有する施設ロ(4)(i)(a)(ﾛ)-①のうち，再処理施設において火災又は爆発が発生した場合，	(2)　放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を有する構築物，系統及び機器 安全機能を有する施設のうち，再処理施設において火災及び爆発が発生した場合，	安全機能を有する施設ロ(4)(i)(a)(ﾛ)-①は，火災又は爆発により再処理施設の安全性が損なわれないよう，	設工認のロ(4)(i)(a)(ﾛ)-①は，事業変更許可申請書（本文）ロ(4)(i)(a)(ﾛ)-①と同義であり整合している。	
放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を確保するための構築物，系統及び機器のうち，ロ(4)(i)(a)(ﾛ)-②「(ｲ)　安全上重要な施設」に示す安全上重要な施設を除いたものをロ(4)(i)(a)(ﾛ)-③「放射性物質貯蔵等の機器等」として抽出し，	放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を確保するための構築物，系統及び機器のうち，「（1）安全上重要な施設」に示す安全上重要な施設を除いたものを「放射性物質貯蔵等の機器等」として選定する。 ＜中略＞	火災及び爆発の発生を防止し，早期に火災発生を感知し消火を行い，かつ，火災及び爆発の影響を軽減するために，以下の火災防護対策を講ずる設計とする。 火災及び爆発による影響から防護する設備（以下「火災防護上重要な機器等」という。）として，安全評価上その機能を期待する建物・構築物，系統及び機器を漏れなく抽出する観点から，安全上重要な施設の安全機能を有する建物・構築物，系統及び機器を抽出するとともに，放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を確保するための建物・構築物，系統及び機器のうち，ロ(4)(i)(a)(ﾛ)-②安全上重要な施設を除いたものを抽出する。 火災防護上重要な機器等を設置する火災区域及び火災区画に対して，火災防護対策を講ずる設計とする。	事業変更許可申請書（本文）ロ(4)(i)(a)(ﾛ)-②は，事業変更許可申請書（本文）の記載場所の読み込みのため記載しない。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
火災及び爆発の発生防止，火災の感知及び消火並びに火災及び爆発の影響軽減のそれぞれを考慮した火災防護対策を講ずる設計とする。		再処理施設の火災区域及び火災区画における火災防護対策に当たっては，「実用発電用原子炉及びその附属施設の火災防護に係る審査基準」（以下「火災防護審査基準」という。）及び「原子力発電所の内部火災影響評価ガイド」（以下「内部火災影響評価ガイド」という。）を参考として再処理施設の特徴（引火性の多種の化学薬品を取り扱うこと，高線量下となるセルが存在すること等）及びその重要度を踏まえ，火災及び爆発の発生防止，火災の感知及び消火並びに火災及び爆発の影響軽減のそれぞれを考慮した火災防護対策を講ずる設計とする。	事業変更許可申請書（本文）ロ(4)(i)(a)(ﾛ)-③は，設工認では火災１を定義として使用するため記載しない。	
(ﾊ)　その他の安全機能を有する施設 火災１「(ｲ)　安全上重要な施設」及び「(ﾛ)　放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を有する構築物，系統及び機器」以外の安全機能を有する施設を含め再処理施設は，消防法，建築基準法，都市計画法及び日本電気協会電気技術規程・指針に基づき設備に応じた火災防護対策を講ずる設計とする。	(3)　その他の安全機能を有する施設 「(1)　安全上重要な施設」及び「(2)　放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を有する構築物，系統及び機器」以外の安全機能を有する施設を含め再処理施設は，消防法，建築基準法，都市計画法及び日本電気協会電気技術規程・指針に基づき設備に応じた火災防護対策を講ずる設計とする。	なお，火災１火災防護上重要な機器等以外の安全機能を有する施設を含め再処理施設は，消防法，建築基準法，都市計画法及び日本電気協会電気技術規程・指針に基づき設備に応じた火災防護対策を講ずる設計とする。		
(ﾆ)　火災区域及び火災区画の設定 火災１安重機能を有する機器等及び放射性物質貯蔵等の機器等を収納する建屋に，耐火壁によって囲われた火災区域を設定する。 建屋の火災区域は，火災１「(ｲ)　安全上重要な施設」及び「(ﾛ)　放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を有する構築物，系統及び機器」において選定する機器等の配置も考慮して火災区域を設定する。 火災１火災及び爆発の影響軽減対策が必要な安重機能を有する機器等及び放射性物質貯蔵等の機器等を設置する火災区域は，３時間以上の耐火能力を有する耐火壁（耐火隔壁，耐火シール，防火戸，防火ダンパ等），天井及び床（以下「耐火壁」という。）により隣接する他の火災区域と分離する。	(4)　火災区域及び火災区画の設定 安重機器を有する機器等及び放射性物質貯蔵等の機器等を収納する建屋に，耐火壁（耐火隔壁，耐火シール，防火戸，防火ダンパ等），天井及び床（以下「耐火壁」という。）によって囲われた火災区域を設定する。 建屋の火災区域は，「(1)　安全上重要な施設」及び「(2)　放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を有する構築物，系統及び機器」において選定する機器等の配置も考慮して火災区域を設定する。 火災及び爆発の影響軽減対策が必要な安重機器を有する機器等及び放射性物質貯蔵等の機器等を設置する火災区域は，３時間以上の耐火能力を有する耐火壁として，３時間耐火に設計上必要な150ｍｍ以上の壁厚を有するコンクリート壁や火災耐久試験により３時間以上の耐火能力を有する耐火壁により隣接する他の火災区域と分離する。	火災１火災防護上重要な機器等を収納する建屋に，耐火壁（耐火隔壁，耐火シール，防火戸，防火ダンパ等），天井及び床（以下「耐火壁」という。）によって囲われた火災区域を設定する。 建屋の火災区域は，火災１火災防護上重要な機器等の配置を考慮して設定する。 火災１火災防護上重要な機器等を収納する建屋に，耐火壁（耐火隔壁，耐火シール，防火戸，防火ダンパ等），天井及び床（以下「耐火壁」という。）によって囲われた火災区域を設定する。		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
屋外のロ(4)(i)(a)(ニ)-①安全上重要な施設を設置する区域については，周囲からの延焼防止のために火災区域を設定する。	屋外の安全上重要な施設を設置する区域については，周囲からの延焼防止のために火災区域を設定する。	第2章 個別項目 7.　その他再処理設備の附属施設 7.3　その他の主要な事項 7.3.3　火災防護設備 (1)　火災区域構造物及び火災区画構造物 ＜中略＞ このうち，火災区域は，3時間以上の耐火能力を有する耐火壁として，3時間耐火に設計上必要な150mm以上の壁厚を有するコンクリート壁や火災耐久試験により3時間以上の耐火能力を有する耐火壁により隣接する他の火災区域と分離する。 ＜中略＞ 第1章　共通項目 5.　火災等による損傷の防止 5.1　火災等による損傷の防止に対する基本設計方針 5.1.1　安全機能を有する施設 ＜中略＞ 屋外のロ(4)(i)(a)(ニ)-①火災防護上重要な機器等を設置する区域については，周囲からの延焼防止のために火災区域を設定する。	設工認のロ(4)(i)(a)(ニ)-①は，火災区域設定の基本的な考え方を示すために放射性物質貯蔵等の機器等も考慮した記載としていることから事業変更許可申請書（本文）ロ(4)(i)(a)(ニ)-①と同義であり整合している。	
火災区画は，建屋内で設定した火災区域を，耐火壁，離隔距離及び系統分離状況に応じてロ(4)(i)(a)(ニ)-②分割して設定する。	火災区画は，建屋内で設定した火災区域を，耐火壁，離隔距離及び系統分離状況に応じて分割して設定する。	火災区画は，建屋内及び屋外で設定した火災区域を火災防護上重要な機器等の配置を考慮して，耐火壁，離隔距離及び系統分離状況に応じてロ(4)(i)(a)(ニ)-②細分化して設定する。 火災区域又は火災区画のファンネルには，他の火災区域又は火災区画からの煙の流入防止を目的として，煙等流入防止対策を講ずる設計とする。 火災区域構造物及び火災区画構造物の設計方針については，第2章　個別項目の「7.3.3　火災防護設備」に示す。	設工認のロ(4)(i)(a)(ニ)-②は，事業変更許可申請書（本文）ロ(4)(i)(a)(ニ)-②と同義であり整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
再処理施設における火災防護対策に当たっては，「実用発電用原子炉及びその附属施設の火災防護に係る審査基準」及び「原子力発電所の内部火災影響評価ガイド」を参考として再処理施設の特徴及びその重要度を踏まえた火災防護対策を講ずる設計とする。	再処理施設の火災区域又は火災区画における火災防護対策に当たっては，実用発電用原子炉及びその附属施設の火災防護に係る審査基準（以下「火災防護審査基準」という。）及び原子力発電所の内部火災影響評価ガイド（以下「内部火災影響評価ガイド」という。）を参考として再処理施設の特徴（引火性の多種の化学薬品を取り扱うこと，高線量下となるセルが存在すること等）及びその重要度を踏まえた火災防護対策を講ずる設計とする。	再処理施設の火災区域及び火災区画における火災防護対策に当たっては，「実用発電用原子炉及びその附属施設の火災防護に係る審査基準」（以下「火災防護審査基準」という。）及び「原子力発電所の内部火災影響評価ガイド」（以下「内部火災影響評価ガイド」という。）を参考として再処理施設の特徴（引火性の多種の化学薬品を取り扱うこと，高線量下となるセルが存在すること等）及びその重要度を踏まえ，火災及び爆発の発生防止，火災の感知及び消火並びに火災及び爆発の影響軽減のそれぞれを考慮した火災防護対策を講ずる設計とする。		
(ホ)　火災防護上の最重要設備 安全上重要な施設のうち，その重要度と特徴を考慮し最も重要な以下の設備を火災防護上の最重要設備ロ(4)(i)(a)(ホ)-①として選定し，系統分離対策を講ずる設計とする。	(5)　火災防護上の最重要設備 安全上重要な施設のうち，その重要度と特徴を考慮し，火災時においても継続的に機能が必要となる設備である以下の設備を火災防護上の最重要設備（以下「最重要設備」という。）とし，系統分離対策を講ずる設計とする。	安全上重要な施設のうち，その重要度と特徴を考慮し，最も重要な以下の設備ロ(4)(i)(a)(ホ)-①(以下「火災防護上の最重要設備」という。)に対し，系統分離対策を講ずる設計とする。	設工認のロ(4)(i)(a)(ホ)-①は，事業変更許可申請書（本文）ロ(4)(i)(a)(ホ)-①と同義であり整合している。	
1)　プルトニウムを含む溶液又は粉末及び高レベル放射性液体廃棄物の閉じ込め機能（異常の発生防止機能を有する排気機能）を有する気体廃棄物の廃棄施設の排風機	a．プルトニウムを含む溶液又は粉末及び高レベル放射性液体廃棄物の閉じ込め機能（異常の発生防止機能を有する排気機能）を有する気体廃棄物の廃棄施設の排風機	1)　プルトニウムを含む溶液又は粉末及び高レベル放射性液体廃棄物の閉じ込め機能(異常の発生防止機能を有する排気機能)を有する気体廃棄物の廃棄施設の排風機		
2)　崩壊熱除去機能のうち安全冷却水系の重要度の高いもの，ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋換気設備貯蔵室からの排気系	b．崩壊熱除去機能のうち安全冷却水系のうち重要度の高いもの，ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋換気設備貯蔵室からの排気系	2)　崩壊熱除去機能のうち安全冷却水系の重要度の高いもの(崩壊熱による溶液の沸騰までの時間余裕が小さいもの)，ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋換気設備貯蔵室からの排気系		
3)　安全圧縮空気系	c．安全圧縮空気系	3)　安全圧縮空気系		
4)　上記機能の維持に必要な支援機能である非常用所内電源系統	d．上記機能の維持に必要な支援機能である非常用所内電源系統	4)　上記機能の維持に必要な支援機能である非常用所内電源系統		
(ヘ)　火災防護計画 再処理施設全体を対象とした火災防護対策を実施するため，火災防護計画を策定する。 ロ(4)(i)(a)(ヘ)-①火災防護計画には，計画を遂行するための体制，責任の所在，責任者の権限，体制の運営管理，必要な要員の確保，教育訓練，火災防護対策を実施するために必要な手順等について定めるとともに，火災１安重機能を有する機器等及び放射性物質貯蔵等の機器等を火災及び爆発から防護するため，火災及び爆発の発生	(6)　火災防護計画 再処理施設全体を対象とした火災防護対策を実施するため，火災防護計画を策定する。火災防護計画には，計画を遂行するための体制，責任の所在，責任者の権限，体制の運営管理，必要な要員の確保，教育訓練，火災防護対策を実施するために必要な手順等について定めるとともに，安重機器を有する機器等及び放射性物質貯蔵等の機器等については，火災及び爆発の発生防止，火災の早期感知及び消火並びに火災及び爆発の影響軽減の３つの深層防護の概念に基づき，必要な火災防護対策を行うことについて定める。	5.1.3　火災防護計画 再処理施設全体を対象とした火災防護対策を実施するため，火災防護計画を策定する。 火災１火災防護上重要な機器等を火災及び爆発から防護するため，火災及び爆発の発生防止，火災の早期感知及び消火並びに火災及び爆発の影響軽減の３つの深層防護の概念に基づロ(4)(i)(a)(ヘ)-①き，必要	事業変更許可申請書（本文）のロ(4)(i)(a)(ヘ)-①は，保安規定にて対応する。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
防止，火災の早期感知及び消火並びに火災及び爆発の影響軽減の３つの深層防護の概念に基づロ(4)(i)(a)(ﾍ)-①く火災防護対策を行うことについて定める。		な運用管理を含む火災防護の計画を保安規定に定めて，管理する。	事業変更許可申請書（本文）のロ(4)(i)(a)(ﾍ)-①は，保安規定にて対応する。	
重大事故等対処施設については，火災及び爆発の発生防止，火災の早期感知及び消火ロ(4)(i)(a)(ﾍ)-②を行うことについて定める。	重大事故等対処施設については，火災及び爆発の発生防止，火災の早期感知及び消火を行うことについて定める。	重大事故等対処施設については，火災及び爆発の発生防止並びに火災の早期感知及び消火ロ(4)(i)(a)(ﾍ)-②に必要な運用管理を含む火災防護の計画を保安規定に定めて，管理する。	事業変更許可申請書（本文）のロ(4)(i)(a)(ﾍ)-②は，保安規定にて対応する。	
その他の再処理施設については，消防法，建築基準法，都市計画法及び日本電気協会電気技術規程・指針に基づき設備に応じたロ(4)(i)(a)(ﾍ)-③火災防護対策を行うことについて定める。	その他の再処理施設については，消防法，建築基準法，都市計画法及び日本電気協会電気技術規程・指針に基づき設備に応じた火災防護対策を行うことについて定める。	その他の再処理施設については，消防法，建築基準法，都市計画法及び日本電気協会電気技術規程・指針に基づき設備に応じたロ(4)(i)(a)(ﾍ)-③火災防護の計画を保安規定に定めて，管理する。 重大事故等対処設備のうち，可搬型のものに対する火災防護対策については，火災防護の計画を保安規定に定めて，管理する。	事業変更許可申請書（本文）のロ(4)(i)(a)(ﾍ)-③は，保安規定にて対応する。	
敷地及び敷地周辺で想定される自然現象並びに人為事象による火災及び爆発（以下「外部火災」という。）については，安全機能を有する施設を外部火災から防護するための運用等についてロ(4)(i)(a)(ﾍ)-④定める。	敷地及び敷地周辺で想定される自然現象並びに人為事象による火災及び爆発（以下「外部火災」という。）については，安全機能を有する施設を外部火災から防護するための運用等について定める。 ＜中略＞	敷地及び敷地周辺で想定される自然現象並びに人為事象による火災及び爆発(以下「外部火災」という。)については，安全機能を有する施設及び重大事故等対処施設を外部火災から防護するための運用等についてロ(4)(i)(a)(ﾍ)-④の火災防護の計画を保安規定に定めて，管理する。	事業変更許可申請書（本文）のロ(4)(i)(a)(ﾍ)-④は，保安規定にて対応する。	
(b)　火災及び爆発の発生防止 (ｲ)　再処理施設内の火災及び爆発の発生防止 再処理施設の火災及び爆発の発生を防止するため，再処理施設で取り扱う化学薬品等のうち，可燃性物質若しくは熱的に不安定な物質を使用又は生成する系統及び機器に対する着火源の排除，異常な温度上昇の防止対策，可燃性物質の漏えい防止対策，可燃性又は熱的に不安定な物質の混入防止対策を講ずる設計とするとともに，熱的制限値及び化学的制限値を設ける設計とする。	1.5.1.2　火災及び爆発の発生防止 1.5.1.2.1　施設特有の火災及び爆発の発生防止 再処理施設の火災及び爆発の発生防止については，再処理施設で取り扱う化学薬品等のうち，可燃性物質若しくは熱的に不安定な物質を使用又は生成する系統及び機器に対する着火源の排除，異常な温度上昇の防止対策，可燃性物質の漏えい防止対策，可燃性又は熱的に不安定な物質の混入防止対策を講ずる設計とするとともに，熱的制限値及び化学的制限値を設ける設計とする。 ＜中略＞	5.2　火災及び爆発の発生防止 5.2.1　施設特有の火災及び爆発の発生防止 再処理施設の火災及び爆発の発生を防止するため，再処理施設で取り扱う化学薬品等のうち，可燃性物質若しくは熱的に不安定な物質を使用又は生成する系統及び機器に対する着火源の排除，異常な温度上昇の防止対策，可燃性物質の漏えい防止対策及び可燃性又は熱的に不安定な物質の混入防止対策を講ずる設計とするとともに，熱的制限値及び化学的制限値を設ける設計とする。 放射性物質を含む有機溶媒を内包する系統及び機器は，腐食し難い材料を使用するとともに，漏えいし難い構造とすることにより有機溶媒の漏えいを防止する設計とす	事業変更許可申請書（本文）のロ(4)(i)(a)(ﾍ)-④は，保安規定にて対応する。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		る。 　放射性物質を含む有機溶媒を内包する機器で加温を行う機器は，化学的制限値（n-ドデカンの引火点 74℃）を設定し，化学的制限値を超えて加温することがないように，溶液の温度を監視して，温度高により警報を発するとともに，自動で加温を停止する設計とする。 　放射性物質を含む有機溶媒を内包する機器は，静電気により着火するおそれがないよう接地を施す設計とし，これらの機器を収納するセルには，着火源を有する機器は設置しない設計とする。 　放射性物質を含む有機溶媒を内包する系統及び機器を内部に設置するセル，グローブボックス及び室については，気体廃棄物の廃棄施設の換気設備で換気を行う設計とする。 　使用済有機溶媒の蒸発及び蒸留を行う機器は，有機溶媒へ着火するおそれのない可燃領域外で有機溶媒の処理を行う設計とするとともに，廃ガスには不活性ガス（窒素）を注入して排気する設計とし，蒸発缶を減圧するための系統の圧力を監視し，圧力高により警報を発するとともに自動で不活性ガス（窒素）を系内に注入し，有機溶媒の蒸発缶への供給及び加熱蒸気の供給を自動で停止する設計とする。 　溶媒蒸留塔の圧力を監視し，圧力高により警報を発するとともに自動で不活性ガス（窒素）を系内に注入し，有機溶媒の蒸発缶への供給及び加熱蒸気の供給を自動で停止する設計とする。 　廃棄する有機溶媒（以下「廃溶媒」という。）を処理する熱分解装置は，不活性ガス（窒素）を供給することにより，廃溶媒を不活性な雰囲気下で熱分解する設計とし，外部ヒータを適切に制御するとともにその内部温度を測定し，運転状態を監視し，温度高により外部ヒータ加熱及び廃溶媒供給を停止する設計とする。		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		熱分解ガスを燃焼する装置は，その内部温度を測定し，燃焼状態を監視し，温度低により熱分解装置への廃溶媒供給を停止する設計とする。 また，可燃性ガスを取り扱う室に設置する電気接点を有する機器は，防爆構造とする設計とする。 リン酸トリブチル(以下「TBP」という。)又はその分解生成物であるリン酸ジブチル，リン酸ブチル(以下「TBP 等」という。)と硝酸，硝酸ウラニル又は硝酸プルトニウムの錯体(以下「TBP 等の錯体」という。)の急激な分解反応を防止するため，硝酸を含む溶液を内包する濃縮缶及び蒸発缶(以下「濃縮缶等」という。)では TBP の混入防止対策として n-ドデカン(以下「希釈剤」という。)を用いて濃縮缶等に供給する溶液を洗浄し，TBP を除去する設計とする。 また，濃縮缶等での TBP 等の錯体の急激な分解反応を防止するため，TBP の混入防止対策として濃縮缶等に供給する溶液から有機溶媒を分離することができる設計とするとともに，溶液を濃縮缶等に供給する槽では水相を下部から抜き出す設計とする。 TBP 等の錯体の急激な分解反応のおそれのある機器には，熱的制限値(加熱蒸気の最高温度 135℃)を設定し，濃縮缶等の加熱部に供給する加熱蒸気の温度を加熱蒸気の圧力により制御し，温度計により監視し，温度高により警報を発するとともに，加熱蒸気の温度が設定値を超えないように，蒸気発生器に供給する一次蒸気及び濃縮缶等の加熱部に供給する加熱蒸気を自動で遮断する設計とする。 運転で水素ガスを使用する設備又は溶液及び有機溶媒の放射線分解により発生する水素の濃度が可燃限界濃度に達するおそれのある機器は接地を施す設計とする。 溶液及び有機溶媒の放射線分解により発生する水素の濃度が可燃限界濃度に達するおそれのある機器は，塔槽類廃ガス処理設		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		備等の排風機による排気を行う設計とする。 また，その他再処理設備の附属施設の圧縮空気設備から空気を供給(水素掃気)する設計とする。 運転で水素ガスを使用する設備を設置するグローブボックス及び室は，当該設備から水素が漏えいした場合においても滞留しないよう気体廃棄物の廃棄施設の換気設備の排風機による排気を行う設計とする。 また，運転で水素ガスを使用する設備のウラン精製設備のウラナス製造器は，水素の可燃領域外で運転する設計とする。 洗浄塔は，その他再処理設備の附属施設の圧縮空気設備の一般圧縮空気系から空気を供給し，廃ガス中の水素濃度を可燃限界濃度未満に抑制する設計とする。さらに，洗浄塔に供給する空気の流量を監視し，流量低により警報を発するとともに，自動で窒素ガスを洗浄塔に供給する設計とする。 第2気液分離槽は，窒素ガスを供給し，4価のウラン(以下「ウラナス」という。)を含む硝酸溶液中に溶存する水素を追い出すとともに，廃ガス中の水素を可燃限界濃度未満に抑制する設計とする。さらに，第2気液分離槽に供給する窒素ガスの流量を監視し，流量低により警報を発する設計とする。 ウラン精製設備のウラナス製造器を設置する室の電気接点を有する機器は，防爆構造とし，万一の室内への水素の漏えいを早期に検知するため，水素漏えい検知器を設置し，中央制御室に警報を発する設計とする。 運転で水素ガスを使用する脱硝施設のウラン・プルトニウム混合脱硝設備の還元炉は，化学的制限値(還元用窒素・水素混合ガス中の可燃限界濃度ドライ換算6.4vol%)を設定し，還元炉へ供給する還元用窒素・水素混合ガス中の水素濃度を測定し，空気と		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		いかなる混合比においても可燃限界濃度未満となるように設計する。万一，水素濃度が設定値を超える場合には，還元炉への還元用窒素・水素混合ガスの供給を自動で停止する設計とする。 ジルコニウム粉末及びその合金粉末を取り扱うせん断処理施設のせん断機は，窒素ガスを吹き込むことで不活性雰囲気とし，窒素ガスは，気体廃棄物の廃棄施設の排気筒等から排気する設計とする。 また，ジルコニウム粉末及びその合金粉末を保管廃棄する設備は，ドラム又はガラス固化体に収納し，そのうちドラムについては，水中で取り扱うことにより，火災及び爆発のおそれがないように保管を行う設計とする。 硝酸ヒドラジンは，自己反応性物質であることから，爆発の発生を防止するため，消防法に基づき，貯蔵及び取扱い時の漏えい防止を講ずる設計とする。 分析試薬については，少量ではあるが可燃性試薬及び引火性試薬を含む多種類の分析試薬を取り扱うため，保管及び取扱いに係る火災及び爆発の発生防止対策を講ずる設計とする。 再処理施設で取り扱う特有の可燃性物質若しくは熱的に不安定な物質を使用又は生成する設備の火災及び爆発の発生防止に係る設計方針については，第２章　個別項目の「2.1　せん断処理施設」，「2.2　溶解施設」，「2.3　分離施設」，「2.4　精製施設」，「2.5　脱硝施設」，「2.6　酸及び溶媒の回収施設」，「4.1　計測制御設備」，「4.2　安全保護回路」，「5.1　気体廃棄物の廃棄施設」，「5.2　液体廃棄物の廃棄施設」，「5.3　固体廃棄物の廃棄施設」，「7.1.2　圧縮空気設備」に示す。		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
ロ(4)(i)(b)(ｲ)-①また，上記に加え発火性又は引火性物質を内包する設備及びこれらの設備を設置する火災区域又は火災区画に対する火災及び爆発の発生防止対策を講ずるとともに，可燃性の蒸気又は可燃性の微粉に対する対策，発火源に対する対策，水素に対する換気，漏えい検出対策及び接地対策，放射線分解により発生する水素の蓄積防止対策，電気系統の過電流による過熱及び焼損の防止対策等を講ずる設計とする。	1.5.1.2.2　再処理施設の火災及び爆発の発生防止 再処理施設の火災及び爆発の発生防止については，発火性又は引火性物質を内包する設備及びこれらの設備を設置する火災区域又は火災区画に対する火災及び爆発の発生防止対策を講ずるとともに，可燃性の蒸気又は可燃性の微粉に対する対策，発火源に対する対策，水素に対する換気，漏えい検出対策及び接地対策，放射線分解により発生する水素の蓄積防止対策，電気系統の過電流による過熱及び焼損の防止対策等を講ずる設計とする。 ＜中略＞	5.2.2　再処理施設の火災及び爆発の発生防止 ロ(4)(i)(b)(ｲ)-①発火性物質又は引火性物質を内包する設備及びこれらの設備を設置する火災区域又は火災区画に対して火災及び爆発の発生防止対策を講ずるとともに，可燃性の蒸気又は可燃性の微粉に対する対策，発火源に対する対策，水素に対する換気，漏えい検出対策及び接地対策，放射線分解により発生する水素の蓄積防止対策，電気系統の過電流による過熱及び焼損の防止対策等を講ずる設計とする。 火災及び爆発の発生防止における発火性物質又は引火性物質に対する火災及び爆発の発生防止対策は，火災区域又は火災区画に設置する潤滑油又は燃料油を内包する設備に加え，再処理施設で取り扱う物質として，TBP，n-ドデカン等(以下「有機溶媒等」という。)，硝酸ヒドラジンを内包する設備及び水素，プロパンを内包する設備並びに分析試薬を取り扱う設備を対象とする。 なお，分析試薬については，「5.2.1　施設特有の火災及び爆発の発生防止」に示す分析試薬に対する対策と同様の設計とする。 潤滑油，燃料油，有機溶媒等又は硝酸ヒドラジンを内包する設備(以下「油等内包設備」という。)は，溶接構造又はシール構造により漏えい防止対策を講ずる設計とするとともに，漏えい液受皿又は堰を設置する設計とする。そのうち，セル内に設置する有機溶媒等を内包する設備から有機溶媒等が漏えいした場合については，漏えい検知装置により漏えいを検知し，スチームジェットポンプ，ポンプ又は重力流により移送することによって，漏えいした有機溶媒等が拡大することを防止する設計とする。 油等内包設備の火災又は爆発により，火災及び爆発の影響を受けるおそれのある火災防護上重要な機器等の安全機能を損なわないよう耐火壁，隔壁の設置又は離隔による配置上の考慮を行う設計とする。	設工認のロ(4)(i)(b)(ｲ)-①は，火災防護対策について項を分割したため事業変更許可申請書（本文）ロ(4)(i)(b)(ｲ)-①と同義であり整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		油等内包設備を設置する火災区域又は火災区画は，機械換気又は自然換気を行う設計とする。 発火性物質又は引火性物質を貯蔵する機器は，運転に必要な量に留めて貯蔵する設計とする。 水素又はプロパンを内包する設備(以下「可燃性ガス内包設備」という。)は，溶接構造等により，可燃性ガスの漏えいを防止することで防爆の対策を行う設計とする。 可燃性ガス内包設備の火災又は爆発により，火災及び爆発の影響を受けるおそれのある火災防護上重要な機器等の安全機能を損なわないよう耐火壁，隔壁の設置又は離隔による配置上の考慮を行う設計とする。 火災及び爆発の発生防止における可燃性ガスに対する換気のため，可燃性ガス内包設備を設置する火災区域又は火災区画は，機械換気を行う設計とする。 このうち，蓄電池を設置する火災区域は，機械換気を行うことにより，水素濃度を燃焼限界濃度以下とするよう設計する。 火災及び爆発の発生防止における水素ガス漏えい検出は，蓄電池の上部に水素漏えい検知器を設置し，水素の燃焼限界濃度である4vol%の4分の1以下で中央制御室又は使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室に警報を発する設計とする。 火災区域に設置する可燃性ガスを貯蔵する機器は，運転に必要な量に留めて貯蔵する設計とする。 火災及び爆発の発生防止における防爆及び接地対策として，火災区域又は火災区画に設置する発火性物質又は引火性物質を内包する設備は，溶接構造の採用，機械換気等により，「電気設備に関する技術基準を定める省令」第六十九条及び「工場電気設備防爆指針」で要求される爆発性雰囲気とならない設計とするとともに，発火性物質		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		又は引火性物質を内包する設備からの万一の漏えいを考慮して，漏えいの可能性のある機器を設置する室の電気接点を有する機器は，防爆構造とする設計とし，静電気の発生のおそれのある機器は接地を施す設計とする。 火災及び爆発の発生防止のため，可燃性の蒸気又は可燃性の微粉を取り扱う設備を設置する火災区域には静電気が溜まるおそれがある設備を設置しない設計とする。 火災及び爆発の発生防止のため，火災区域における現場作業において，可燃性の蒸気が滞留しないように建屋の送風機及び排風機による機械換気により滞留を防止する設計とする。また，火災区域における現場作業において，有機溶剤を使用する場合は必要量以上持ち込まない運用とし，可燃性の蒸気が滞留するおそれがある場合は，換気，通風又は拡散の措置を行うことを保安規定に定めて，管理する。 火災及び爆発の発生防止のため，発火源への対策として火花の発生を伴う設備は，水中で取り扱うことにより発生する火花が発火源となることを防止する設計又は火花の発生を伴う設備の周辺に可燃性物質を保管しないこと及び複数のカメラで機器の周囲を監視することを保安規定に定めて，管理する。 また，高温となる設備は，高温部を保温材若しくは耐火材で覆うことにより，可燃性物質との接触を防止する設計又は計測制御系統施設による温度パラメータを監視し，加熱の停止等を行うことにより可燃性物質の加熱を防止する設計とする。 火災及び爆発の発生防止のため，電気系統は，機器の損壊，故障及びその他の異常を検知した場合には，遮断器により故障箇所を隔離することにより，故障の影響を局所化するとともに，他の安全機能への影響を限定できる設計とする。 電気室は，電源供給のみに使用する設計とする。		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
(ﾛ)　不燃性材料又は難燃性材料の使用 火災１安重機能を有する機器等及び放射性物質貯蔵等の機器等のうち， 主要な構造材， ケーブル， 換気設備のフィルタ， 保温材及び	1.5.1.2.3　不燃性材料又は難燃性材料の使用 安重機能を有する機器等及び放射性物質貯蔵等の機器等は，	5.2.3　不燃性材料又は難燃性材料の使用 火災１火災防護上重要な機器等は，可能な限り不燃性材料又は難燃性材料を使用する設計とし，不燃性材料又は難燃性材料の使用が技術上困難な場合は，不燃性材料又は難燃性材料と同等以上の性能を有するもの(以下「代替材料」という。)を使用する設計若しくは代替材料の使用が技術上困難な場合は，当該機器等における火災及び爆発に起因して，他の火災防護上重要な機器等において火災及び爆発が発生することを防止するための措置を講ずる設計とする。 火災防護上重要な機器等のうち，機器，配管，ダクト，ケーブルトレイ，電線管及び盤の筐体並びにこれらの支持構造物の主要な構造材は，金属材料又はコンクリートを使用する設計とする。 火災防護上重要な機器等に使用するケーブルには，実証試験により延焼性(米国電気電子工学会規格 IEEE383 又は IEEE1202 垂直トレイ燃焼試験)及び自己消火性(UL1581 垂直燃焼試験)を確認したケーブルを使用する設計とする。 ただし，機器等の性能上の理由から実証試験により延焼性及び自己消火性が確認できないケーブルをやむを得ず使用する場合には，金属製の筐体等に収納，延焼防止材により保護又は専用の電線管に敷設等の措置を講じた上で，難燃ケーブルを使用した場合と同等以上の難燃性能があることを実証試験により確認し，使用する設計とすることで，他の火災防護上重要な機器等において火災及び爆発が発生することを防止する設計とする。 火災防護上重要な機器等のうち，換気設備のフィルタは，不燃性材料又は「JACA No.11A(空気清浄装置用ろ材燃焼性試験方法指針(公益社団法人日本空気清浄協会))」により難燃性を満足する難燃性材料を使用する設計とする。 火災防護上重要な機器等に対する保温材は，平成 12 年建設省告示第 1400 号に定められたもの又は建築基準法で不燃性材料と		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
建屋内装材は， 可能な限り不燃性材料又は難燃性材料を使用する設計とし，不燃性材料又は難燃性材料の使用が技術上困難な場合は，不燃性材料又は難燃性材料と同等以上の性能を有するもの（以下「代替材料」という。）を使用する設計とする。 また，代替材料の使用が技術上困難な場合は，当該機器等における火災に起因して，火災１他の機器等において火災及び爆発が発生することを防止するための措置を講ずる設計とする。 放射性物質を内包するグローブボックス等のうち，閉じ込め機能を喪失することで再処理施設の安全性を損なうおそれのあるものについては，不燃性材料又は難燃性材	可能な限り不燃性材料又は難燃性材料を使用する設計とし，不燃性材料又は難燃性材料の使用が技術上困難な場合は，不燃性材料又は難燃性材料と同等以上の性能を有するもの（以下「代替材料」という。）を使用する設計とする。 また，構築物，系統及び機器の機能を確保するために代替材料の使用が技術上困難な場合は，当該機器等における火災に起因して，他の安重機能を有する機器等及び放射性物質貯蔵等の機器等において火災が発生することを防止するための措置を講ずる設計とする。 ＜中略＞ (1)　主要な構造材に対する不燃性材料の使用 放射性物質を内包する機器を収納するグローブボックス等のうち，非密封で放射性物質を取り扱うグローブボックス等で，万一の火災時に閉じ込め機能を損なうおそれのあるものについ	して定められたものを使用する設計とする。 火災防護上重要な機器等を設置する建屋の建屋内装材は，建築基準法に基づく不燃性材料若しくはこれと同等の性能を有することを試験により確認した材料又は消防法に基づく防炎物品若しくはこれと同等の性能を有することを試験により確認した材料を使用する設計とする。 ただし，塗装は当該場所における環境条件を考慮したものとする。管理区域の床及び壁は，耐汚染性，除染性，耐摩耗性等を考慮したコーティング剤を不燃性材料であるコンクリート表面に塗布すること，加熱源を除去した場合はその燃焼部が広がらないこと，建屋内に設置する火災防護上重要な機器等には不燃性材料又は難燃性材料を使用し，周辺における可燃性物質を管理することから，難燃性材料を使用する設計とする。 また，中央制御室，使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室の床面は，消防法に基づく防炎物品又はこれと同等の性能を有することを試験により確認したカーペットを使用する設計とする。 火災防護上重要な機器等は，可能な限り不燃性材料又は難燃性材料を使用する設計とし，不燃性材料又は難燃性材料の使用が技術上困難な場合は，不燃性材料又は難燃性材料と同等以上の性能を有するもの（以下「代替材料」という。）を使用する設計若しくは代替材料の使用が技術上困難な場合は，当該機器等における火災及び爆発に起因して，火災１他の火災防護上重要な機器等において火災及び爆発が発生することを防止するための措置を講ずる設計とする。 また，放射性物質を内包する機器を収納するグローブボックス等のうち，非密封で放射性物質を取り扱うグローブボックス等で，閉じ込め機能を喪失することで再処理		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
料を使用する設計とし， パネルに可燃性材料を使用する場合は，難燃性材料を設置することにより閉じ込め機能を損なわない設計とする。	ては，不燃性材料又は難燃性材料を使用する設計する。 グローブボックスのパネルに可燃性材料を使用する場合は，火災によるパネルの損傷を考慮しても収納する機器の閉じ込め機能を損なわないよう，難燃性材料であるパネルをグローブボックスのパネル外表面に設置することにより，難燃性パネルと同等以上の難燃性能を有することについて，ＵＬ94 垂直燃焼試験及びＪＩＳ酸素指数試験における燃焼試験により確認するものとする。 ＜中略＞	施設の安全性を損なうおそれのあるものについては，不燃性材料又は難燃性材料を使用する設計とする。 グローブボックスのパネルに可燃性材料を使用する場合は，火災によるパネルの損傷を考慮しても閉じ込め機能を損なわないよう，パネル外表面に難燃性材料を設置することで，難燃性パネルと同等以上の難燃性能を有する設計とし，その難燃性能を UL94 垂直燃焼試験及び JIS 酸素指数試験における燃焼試験により確認したものを使用する設計とする。 ただし，配管等のパッキン類は，その機能を確保するために必要な代替材料の使用が技術上困難であるため，金属で覆われた狭隘部に設置し直接火炎に晒されることのない設計とする。 また，金属に覆われたポンプ及び弁の駆動部の潤滑油並びに金属に覆われた機器内部のケーブルは，発火した場合でも他の火災防護上重要な機器等に延焼しないことから，不燃性材料又は難燃性材料ではない材料を使用する設計とする。		
火災１安重機能を有する機器等及び放射性物質貯蔵等の機器等に使用するケーブルには，実証試験により延焼性及び自己消火性を確認したケーブルを使用する設計とする。 ロ(4)(i)(b)(ﾛ)-②安重機能を有する機器等及び放射性物質貯蔵等の機器等に使用するケーブルのうち，機器等の性能上の理由からロ(4)(i)(b)(ﾛ)-③やむを得ず実証試験により延焼性及び自己消火性が確認できないケーブルは，難燃ケーブルを使用した場合と同等以上の難燃性能があることを実証試験により確認した上で使用する設計とし，ロ(4)(i)(b)(ﾛ)-③当該ケーブルの火災に起因して火災１他の安重機能を有する機器等及び放射性物質貯蔵等の機器等において火災が発生することを防止するロ	安重機能を有する機器等及び放射性物質貯蔵等の機器等に使用するケーブルには，実証試験により延焼性（米国電気電子工学学会規格ＩＥＥＥ383－1974 又はＩＥＥＥ1202－1991 垂直トレイ燃焼試験）及び自己消火性（ＵＬ1581（Ｆｏｕｒｔｈ　Ｅｄｉｔｉｏｎ）1080ＶＷ－１ＵＬ垂直燃焼試験）を確認したケーブルを使用する設計とする。 ただし，機器の性能上の理由から実証試験にて延焼性及び自己消火性を確認できないケーブルは，難燃ケーブルと同等以上の性能を有する材料を使用する設計とする。 ＜中略＞ 非難燃ケーブルを使用する場合については，上記に示す代替措置を施した上で，難燃ケーブルを使用した場合と同等以上の難燃性能（延焼性及び自己消火性）を有することを実証試験により確認し，使用する設計とすることにより，他の安全機能を有する施設において火災及び爆発が発生することを防止する設計とする。	火災１火災防護上重要な機器等に使用するケーブルには，実証試験により延焼性(米国電気電子工学学会規格 IEEE383 又は IEEE1202 垂直トレイ燃焼試験)及び自己消火性(UL1581 垂直燃焼試験)を確認したケーブルを使用する設計とする。 ロ(4)(i)(b)(ﾛ)-②ただし，機器等の性能上の理由から実証試験により延焼性及び自己消火性が確認できないケーブルをやむを得ず使用する場合には，ロ(4)(i)(b)(ﾛ)-③金属製の筐体等に収納，延焼防止材により保護又は専用の電線管に敷設等の措置を講じた上で，難燃ケーブルを使用した場合と同等以上の難燃性能があることを実証試験により確認し，使用する設計とロ(4)(i)(b)(ﾛ)-③することで，火災１他の火災防護上重要な機器等において火災及び爆発が発生することを防止する設計とす	設工認のロ(4)(i)(b)(ﾛ)-②は，前段文章の続きとしていることから事業変更許可申請書（本文）のロ(4)(i)(b)(ﾛ)-②と同義であり整合している。 設工認のロ(4)(i)(b)(ﾛ)-③は，35 条における対策を含めて事業変更許可申請書（本文）のロ(4)(i)	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
(4) (i) (b) (ﾛ)-③ための措置を講ずる設計とする。		る。	(b) (ﾛ)-③を具体的に記載しており整合している。	
建屋内の変圧器及び遮断器は，絶縁油ロ (4) (i) (b) (ﾛ)-④等の可燃性物質を内包していないものを使用する設計とする。	(2)　変圧器及び遮断器に対する絶縁油の内包 安重機能を有する機器等及び放射性物質貯蔵等の機器等のうち，建屋内に設置する変圧器及び遮断器は絶縁油を内包しない乾式を使用する設計とする。	火災防護上重要な機器等のうち，建屋内に設置する変圧器及び遮断器は絶縁油ロ (4) (i) (b) (ﾛ)-④を内包しない乾式を使用する設計とする。	設工認のロ (4) (i) (b) (ﾛ)-④は，事業変更許可申請書（本文）のロ (4) (i) (b) (ﾛ)-④を具体的に記載しており整合している。	
(ﾊ)　落雷，地震等の自然現象による火災及び爆発の発生防止 再処理施設にロ (4) (i) (b) (ﾊ)-①おいて，設計上の考慮を必要とする自然現象は，地震，津波，落雷，風（台風），竜巻，凍結，高温，降水，積雪，火山の影響ロ (4) (i) (b) (ﾊ)-②（降下火砕物によるフィルタの目詰まり等），生物学的事象，森林火災及び塩害である。	1.5.1.2.4　落雷，地震等の自然現象による火災及び爆発の発生防止 再処理施設において，設計上の考慮を必要とする自然現象は，地震，津波，落雷，風（台風），竜巻，凍結，高温，降水，積雪，火山の影響（降下火砕物によるフィルタの目詰まり等）（以下「火山の影響」という。），生物学的事象，森林火災及び塩害である。 ＜中略＞	5.2.4　自然現象による火災及び爆発の発生防止 再処理施設にロ (4) (i) (b) (ﾊ)-①対する自然現象として，地震，津波，落雷，風(台風)，竜巻，凍結，高温，降水，積雪，火山の影響，生物学的事象，森林火災及び塩害を考慮する。	設工認のロ (4) (i) (b) (ﾊ)-①は，事業変更許可申請書（本文）のロ (4) (i)　(b) (ﾊ)-①と同義であり整合している。 ロ (4) (i) (b)　(ﾊ)-②は，事業変更許可申請書（本文）「ロ (7) (i) (a) (ﾎ) 火山の影響」に示す。	
ロ (4) (i) (b) (ﾊ)-③これらの自然現象のうち，ロ (4) (i) (b) (ﾊ)-③再処理施設で火災及び爆発を発生させるおそれのある落雷及び地震について，これらの現象によって火災及び爆発が発生しないように，以下のとおり火災防護対策を講ずる設計とする。 落雷による火災及び爆発の発生を防止するため，避雷設備を設置する設計とする。ロ (4) (i) (b) (ﾊ)-④重要な構築物は，建築基準法及び消防法の適用を受けないものであっても避雷設備を設ける設計とする。 各構築物に設置する避雷設備は，構内接地系と連接することにより，接地抵抗の低減及び雷撃に伴う構内接地系の電位分布の平坦化を図る設計とする。	したがって，再処理施設で火災及び爆発を発生させるおそれのある自然現象として，落雷及び地震を選定し，これらの自然現象によって火災及び爆発が発生しないように，以下のとおり火災防護対策を講ずる設計とする。 (1)　落雷による火災及び爆発の発生防止 落雷による火災及び爆発の発生を防止するため，「原子力発電所の耐雷指針」（ＪＥＡＧ4608），建築基準法及び消防法に基づき，日本産業規格に準拠した避雷設備を設置する設計とする。重要な構築物は，建築基準法及び消防法の適用を受けないものであっても避雷設備を設ける設計とする。 各防護対象施設に設置する避雷設備は，構内接地系と連接することにより，接地抵抗の低減及び雷撃に伴う構内接地系の電位分布の平坦化を図る設計とする。	ロ (4) (i) (b) (ﾊ)-③火災防護上重要な機器等は，考慮する自然現象のうち，火災及び爆発を発生させるおそれのある落雷及び地震について，これらの現象によって火災及び爆発が発生しないように，以下のとおり火災防護対策を講ずる設計とする。 火災防護上重要な機器等に対して火災及び爆発を発生させるおそれのある自然現象のうち，落雷による火災及び爆発の発生を防止するため，建築基準法及び消防法に基づき，避雷設備を設置する設計とする。ロ (4) (i) (b) (ﾊ)-④安全上重要な施設は，建築基準法及び消防法の適用を受けないものであっても避雷設備を設置する設計とし，各構築物に設置する避雷設備は，構内接地系と連接することにより，接地抵抗の低減及び雷撃に伴う構内接地系の電位分布の平坦化を図る設計とする。	設工認のロ (4) (i) (b) (ﾊ)-③は，事業変更許可申請書（本文）のロ (4) (i) (b) (ﾊ)-③と同義であり整合している。 設工認のロ (4) (i) (b) (ﾊ)-④は，事業変更許可申請書（本文）のロ (4) (i) (b) (ﾊ)-④を具体的に記載しており整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
火災１安重機能を有する機器等及び放射性物質貯蔵等の機器等は，耐震重要度分類に応じた地震力が作用した場合においても支持することができる地盤に設置し，自らの破壊又は倒壊による火災及び爆発の発生を防止する設計とするとともに，ロ(4)(i)(b)(ハ)-⑤事業指定基準規則第七条に示す要求を満足するよう，「事業指定基準規則の解釈」に従い耐震設計を行う設計とする。	(2)　地震による火災及び爆発の発生防止 安重機能を有する機器等及び放射性物質貯蔵等の機器等は，耐震重要度分類に応じた地震力が作用した場合においても支持することができる地盤に設置し，自らの破壊又は倒壊による火災及び爆発の発生を防止する。 耐震については事業指定基準規則の第七条に示す要求を満足するよう，事業指定基準規則の解釈に従い耐震設計を行う設計とする。	火災１火災防護上重要な機器等は，耐震重要度分類に応じた地震力が作用した場合においても支持することができる地盤に設置し，自らの破壊又は倒壊による火災及び爆発の発生を防止する設計とするとともに，ロ(4)(i)(b)(ハ)-⑤再処理施設の技術基準に関する規則に従い，耐震設計を行う設計とする。 なお，屋外の火災防護上重要な機器等に対して火災及び爆発を発生させるおそれのある竜巻については，「3.3.2 竜巻」に基づく竜巻防護対策を行うことにより，火災及び爆発の発生防止を講ずる設計とする。 また，屋外の火災防護上重要な機器等に対して火災及び爆発を発生させるおそれのある森林火災については，「3.3.3 外部火災」の「(3)外部火災に対する防護対策」，「(a) 森林火災に対する防護対策」に基づく防火帯による防護等により火災及び爆発の発生防止を講ずる設計とする。	設工認のロ(4)(i)(b)(ハ)-⑤は，技術基準規則の名称に変更したもののため事業変更許可申請書（本文）のロ(4)(i)(b)　(ハ)-⑤の区分と同義であり整合している。	
(c)　火災の感知，消火 (イ)　早期の火災感知及び消火 火災の感知及び消火は，火災１安重機能を有する機器等及び放射性物質貯蔵等の機器等に対して，早期の火災感知及び消火を行うための火災感知設備及び消火設備を設置する設計とする。	1.5.1.3　火災の感知，消火 火災の感知及び消火については，安重機能を有する機器等及び放射性物質貯蔵等の機器等に対して，早期の火災感知及び消火を行うための火災感知設備及び消火設備を設置する設計とする。 ＜中略＞ 1.5.1.3.1　火災感知設備 (1)　火災感知器の環境条件等の考慮及び多様化 ＜中略＞	5.3　火災の感知，消火 火災の感知及び消火は，火災１火災防護上重要な機器等に対する火災の影響を限定し，早期の火災感知及び消火を行うための火災感知設備及び消火設備を設置する設計とする。 (2)　火災感知設備 ＜中略＞ また，通常作業時に人の立入りがなく可燃性物質がない区域，通常作業時に人の立入りがなく少量の可燃性物質の取扱いはあるが取扱いの状況を踏まえると火災のおそれがない区域又はロ(4)(i)(c)(イ)-①可燃性物質の取扱いはあるが火災感知器によらない設備により検出方法の多様性を確保し，火災発生の前後において有効に火災等を検出できる区域は火災感知器を設置しない設計とする。 ＜中略＞	設工認のロ(4)(i)(c)(イ)-①は，事業変更許可申請書（本文）のロ(4)(i)(c)(イ)-①と同義であり整合している。	
ロ(4)(i)(c)(イ)-①ただし，火災感知設備は，他の設備により火災発生の前後において有効に検出できる場合は設置しない。	ただし，以下の火災のおそれがない区域又は他の設備により火災発生の前後において有効に検出できる場合は除く。			

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
火災感知設備及び消火設備は，ロ(4)(i)(c)(ｲ)-②「(b)(ﾊ)　落雷，地震等の自然現象による火災及び爆発の発生防止」で抽出した自然現象に対して，火災感知及び消火の機能，性能が維持できる設計とする。	1.5.1.3　火災の感知，消火 このうち，火災感知設備及び消火設備が，地震等の自然現象に対して，火災感知及び消火の機能，性能が維持され，かつ，安重機能を有する機器等及び放射性物質貯蔵等の耐震重要度分類に応じて，機能を維持できる設計とすることを「1.5.1.3.3 自然現象の考慮」に示す。	5.3　火災の感知，消火 火災感知設備及び消火設備は，ロ(4)(i)(c)(ｲ)-②「5.2.4　自然現象による火災及び爆発の発生防止」で抽出した自然現象に対して，火災感知及び消火の機能，性能が維持できる設計とする。	設工認のロ(4)(i)(c)(ｲ)-②は，設工認内の項目の引き当てを行っているため，事業変更許可申請書（本文）のロ(4)(i)(b)(ﾊ)-②と同義であり整合している。	
火災感知設備及び消火設備については，火災区域及び火災区画に設置した火災１安重機能を有する機器等及び放射性物質貯蔵等の機器等は，地震による火災を想定する場合は耐震重要度分類に応じて，機能を維持できる設計とする。		火災防護上重要な機器等に係る火災感知設備及び消火設備については，火災区域及び火災区画に設置した火災１火災防護上重要な機器等が地震による火災を想定する場合においては耐震重要度分類に応じて，機能を維持できる設計とする。 火災の影響を受けるおそれのある火災防護上重要な機器等及び重大事故等対処施設を設置する火災区域又は火災区画に対する火災の感知及び消火に係る運用の措置について，以下に示す。 火災感知器を設置しない火災区域又は火災区画は，不要な可燃性物質を持ち込まない可燃性物質管理及び人の立ち入り管理又は火災感知器によらない設備により火災発生の前後において火災等を有効に検出できる設備により監視することについて保安規定に定め，管理する。 火災発生時の煙又は放射線の影響により消火活動が困難とならない箇所については，不要な可燃性物質を持ち込まない可燃性物質管理を保安規定に定め，管理する。 消火活動時においては，煙の影響を軽減するため，可搬式排煙機等を配備することを保安規定に定めて，管理する。 火災感知設備及び消火設備の設計方針については，第２章　個別項目の「7.3.3　火災防護設備」に示す。		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
また，消火設備は，破損，誤作動又は誤操作ロ(4)(i)(c)(ｲ)-③が起きた場合においても，火災１安全上重要な施設の安全機能及び放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を損なわない設計とする。	1.5.1.3.4　消火設備の破損，誤動作又は誤操作による安全機能への影響 消火設備の破損，誤作動又は誤操作により，安重機能を有する機器等及び放射性物質貯蔵等の機器等の安全機能を損なわないよう以下の設計とする。 ＜中略＞	第2章 個別項目 7.　その他再処理設備の附属施設 7.3　その他の主要な事項 7.3.3　火災防護設備 (3)　消火設備 火災防護上重要な機器等を設置する火災区域又は火災区画の消火設備は，破損，誤作動又は誤操作ロ(4)(i)(c)(ｲ)-③により，火災１火災防護上重要な機器等の安全機能を損なわない設計とする。	設工認のロ(4)(i)(c)(ｲ)-③は，事業変更許可申請書（本文）のロ(4)(i)(c)(ｲ)-③と同義であり整合している。	
1)　火災感知設備 火災感知器ロ(4)(i)(c)(ｲ)1)-①は，環境条件や火災の性質を考慮して型式を選定し，固有の信号を発する異なる種類を組み合わせて設置する設計とする。	1.5.1.3.1　火災感知設備 (1)　火災感知器の環境条件等の考慮及び多様化 安重機能を有する機器等及び放射性物質貯蔵等の機器等を設置する火災区域又は火災区画の火災感知器の型式は，放射線，取付面高さ，温度，湿度，空気流等の環境条件及び予想される火災の性質を考慮して選定する。 また，火災を早期に感知するとともに，火災の発生場所を特定するために，固有の信号を発する異なる種類の火災感知器又は同等の機能を有する機器を組み合わせて設置する設計とする。 ＜中略＞	(2)　火災感知設備 火災防護上重要な機器等を設置する火災区域又は火災区画の火災感知器ロ(4)(i)(c)(ｲ)1)-①の型式は，放射線，取付面高さ，温度，湿度，空気流等の環境条件及び予想される火災の性質を考慮して選定するとともに，火災を早期に感知できるよう固有の信号を発する異なる種類の火災感知器として，アナログ式煙感知器及びアナログ式熱感知器の組合せを基本として設置する設計とする。 屋内において取り付け面高さが熱感知器又は煙感知器の上限を超える場合及び外気取入口など気流の影響等を受ける場合は，アナログ式の感知器(煙又は熱)と非アナログ式の炎感知器を組み合わせて設置する設計とする。屋外構築物の監視に当たっては，アナログ式の感知器の設置が適さないことから，非アナログ式の炎感知器及び非アナログ式の熱感知カメラを組み合わせて設置する設計とする。 また，発火性又は引火性の雰囲気を形成するおそれのある場所については，防爆型のアナログ式の熱感知器(熱電対)に加え，防爆型の非アナログ式の炎感知器を設置する設計とする。 非アナログ式の火災感知器は，環境条件等を考慮することにより誤作動を防止する設計とする。 非アナログ式の炎感知器及び非アナログ式の熱感知カメラを設置する場合は，それぞれの監視範囲に火災の感知に影響を及ぼす死角がないように設置する設計とする。	設工認のロ(4)(i)(c)(ｲ)1)-①は，事業変更許可申請書（本文）のロ(4)(i)(c)(ｲ)1)-①を具体的に記載しており整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
火災感知設備は，外部電源喪失時においても火災の感知が可能なよう ロ(4)(i)(c)(イ)1)-② に電源を確保し，，	(3)　火災感知設備の電源確保 火災感知設備は，外部電源喪失時にも火災の感知が可能となるよう，蓄電池を設け，火災感知の機能を失わないよう電源を確保する設計とする。 ＜中略＞	非アナログ式の炎感知器を屋内に設置する場合は，誤動作防止対策のため，外光が当たらず，高温物体が近傍にない箇所に設置する設計とする。 非アナログ式の炎感知器及び非アナログ式の熱感知カメラを屋外に設置する場合は，屋外型を採用するとともに，必要に応じて太陽光の影響を防ぐ遮光板を設置する設計とする。 消防法施行令及び消防法施行規則において火災感知器の設置が除外される区域についても，火災防護上重要な機器等が火災による影響を考慮すべき場合には火災感知器を設置する設計とする。 火災感知器については消防法施行規則第二十三条第4項に従い設置する設計とする。 また，環境条件等から消防法上の火災感知器の設置が困難となり，感知器と同等の機能を有する機器を使用する場合においては，同項において求める火災区域内の感知器の網羅性及び火災報知設備の感知器及び発信機に係る技術上の規格を定める省令第十二条～第十八条までに定める感知性能と同等以上の方法により設置する設計とする。 ただし，火災防護上重要な機器等を設置する火災区域又は火災区画のうち，コンクリート製の構造物や金属製の配管，タンク等のみで構成する機器等を設置する火災区域又は火災区画は，火災の影響により機能を喪失するおそれがないことから，固有の信号を発する異なる種類の火災感知器の組合せは行わず，消防法に基づいた設計とする。 火災防護上重要な機器等を設置する火災区域又は火災区画の火災感知設備は，外部電源喪失時にも火災の感知が可能となるよう ロ(4)(i)(c)(イ)1)-②，蓄電池を設け，火災感知の機能を失わないよう電源を確保する設計とする。 また，火災防護上重要な機器等を設置する火災区域又は火災区画の火災感知設備については，火災防護上重要な機器等の耐震重要度分類に応じて，非常用母線又は運転予備用母線から給電する設計とする。	設工認の ロ(4)(i)(c)(イ)1)-② は，事業変更許可申請書（本文）の ロ(4)(i)(c)(イ)1)-② を具体的に記載しており整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
中央制御室並びに使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室ロ(4)(i)(c)(イ)1)-③にて常時監視できる設計とする。	(4)　火災受信器盤 中央制御室又は使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室に設置する火災受信器盤に火災信号を表示するとともに警報を発することで，適切に監視できる設計とする。 ＜中略＞	火災防護上重要な機器等を設置する火災区域又は火災区画の火災感知設備は，中央制御室又は使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室ロ(4)(i)　(c)(イ)1)-③に設置する火災受信器盤(火災監視盤)に火災信号を表示するとともに警報を発することで，常時監視できる設計とするとともに，火災感知器の設置場所を１つずつ特定できることにより，火災の発生場所を特定できる設計とする。 火災感知器は，自動試験機能又は遠隔試験機能により点検ができる設計とする。 自動試験機能又は遠隔試験機能を持たない火災感知器は，機能に異常がないことを確認するため，消防法施行規則に基づく煙等の火災を模擬した試験を定期的に実施することを保安規定に定めて，管理する。 屋外の火災区域又は火災区画に設置する火災感知器は，設計上考慮する自然現象に対する環境条件を満足する設計とする。 屋外の火災感知設備は，外気温が-15.7℃まで低下しても使用可能な屋外仕様とするとともに火災感知器の予備を確保し，風水害の影響を受けた場合は，早期に火災感知器の取替えを行うことにより，当該設備の機能及び性能を復旧する設計とする。	設工認のロ(4)(i)(c)(イ)1)-③は，事業変更許可申請書（本文）のロ(4)(i)(c)(イ)1)-③を具体的に記載しており整合している。	
2)　消火設備 火災１再処理施設の安重機能を有する機器等及び放射性物質貯蔵等の機器等を設置する火災区域又は火災区画で，火災発生時の煙の充満又は放射線の影響により消火活動が困難となるロ(4)(i)(c)(イ)2)-①ところには，固定式消火設備を設置して消火を行う設計とする。	1.5.1.3.2　消火設備 (8)　安重機器等を設置する区域のうち消火困難となる区域の消火設備 火災の影響を受けるおそれのある安重機能を有する機器等を設置する火災区域又は火災区画のうち，煙又は放射線の影響により消火困難となる箇所については以下のとおり自動又は制御室等からの手動操作による固定式消火設備を設置することにより，消火活動を可能とする。 ＜中略＞ (9)　放射性物質貯蔵等の機器等を設置する区域のうち消火困難となる区域の消火活動 放射性物質貯蔵等の機器等を設置する火災区域のうち，当該機器が火災の影響を受けるおそれがあることから消火活動を行うに当たり，煙又は放射線の影響により消火困難となる箇所については以下のとおり固定式消火設備を設置することにより，消火活動を可能とする。	(3)　消火設備 ＜中略＞ 火災１火災の影響を受けるおそれのある火災防護上重要な機器等を設置する火災区域又は火災区画のうち，火災発生時の煙又は放射線の影響により消火活動が困難となる箇所として多量の可燃性物質を取り扱う火災区域又は火災区画(危険物の規制に関する政令に規定される著しく消火困難な製造所等に該当する場所となる放射性物質が含まれる有機溶媒等を貯蔵する設備を設置するセル)，可燃性物質を取扱い構造上消火活動が困難となる火災区域又は火災区画(中央制御室床下，使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室の床下及び一般共同溝)，等価火災時間が３時間を超える火災区域又は火災区画及び電気品室等の火災区域又は火災区画については，自動又は中央制御	設工認のロ(4)(i)(c)(イ)2)-①は，事業変更許可申請書（本文）のロ(4)(i)(c)(イ)2)-①と同義であり整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		室，使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室からの手動操作による固定式消火設備を設置ロ(4)(i)(c)(イ)2)-①することにより，消火活動を可能とする設計とする。 上記以外の火災区域又は火災区画については，取り扱う可燃性物質の量が少ないこと，消火に当たり扉を開放することで隣室からの消火が可能なこと，再処理施設は動的閉じ込め設計としており，換気設備による排煙が可能であるため，有効に煙の除去又は煙が降下するまでの時間が確保できることにより消火活動が困難とならないため，消防法又は建築基準法に基づく消火設備で消火する設計とする。 消火設備の破損，誤作動又は誤操作に伴う溢水に対する影響は，溢水に対する防護設計に包絡されるため，「6. 再処理施設内における溢水による損傷の防止」に基づく設計とする。 火災防護上重要な機器等を設置する火災区域又は火災区画の消火設備は，以下の設計とする。 ＜中略＞		
固定式ガス消火設備は，作動前に従事者等の退出ができるよう警報を発する設計とする。	(15)　固定式ガス消火設備等の従事者退避警報 全域放出方式の固定式ガス消火設備は，作動前に従事者等の退出ができるよう警報又は音声警報を吹鳴する設計とする。 ＜中略＞	e.　消火設備の警報 (b)　固定式ガス消火設備の退避警報 今回の申請対象外	次回以降に整合性を示す。	
また，再処理施設の安全上重要な施設を系統間で分離して設置する火災区域又は火災区画の消火に用いる消火設備は，選択弁等の動的機器の故障によっても系統分離に応じた独立性を備えた設備とする。	(7)　系統分離に応じた独立性の考慮 再処理施設の安全上重要な施設を系統間で分離し設置する火災区域又は火災区画の消火に用いる消火設備は，消火設備の動的機器の単一故障によっても，以下のとおり，系統分離に応じた独立性を備えるものとする。 ＜中略＞	b.　消火設備の系統構成 (b)　系統分離に応じた独立性の考慮 今回の申請対象外	次回以降に整合性を示す。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
消火用水供給系は，２時間の最大放水量ロ(4)(i)(c)(ｲ)2)-②を確保するとともに，	(12)　消火用水の最大放水量の確保 消火剤に水を使用する消火設備（屋内消火栓，屋外消火栓）の必要水量を考慮し，水源は消防法施行令及び危険物の規制に関する規則に基づくとともに，２時間の最大放水量（426m^3）を確保する設計とする。 ＜中略＞	a.　消火設備の消火剤の容量 消火用水供給系の水源は，消防法施行令，危険物の規制に関する規則及び都市計画法施行令に基づくとともに，２時間の最大放水量ロ(4)(i)(c)(ｲ)2)-②に対し十分な容量を有する設計とする。	設工認のロ(4)(i)(c)(ｲ)2)-②は，事業変更許可申請書（本文）のロ(4)(i)(c)(ｲ)2)-②と同義であり整合している。	
給水処理設備と兼用する場合は隔離弁を設置し消火水供給を優先する設計とし，	(13)　水消火設備の優先供給 消火用水は他の系統と兼用する場合には，他の系統から隔離できる弁を設置し，遮断する措置により，消火水供給を優先する設計とする。 ＜中略＞	b.　消火設備の系統構成 (c)　消火用水の優先供給 消火用水は給水処理設備と兼用する場合は隔離弁を設置し，消火用水の供給を優先する設計とする。 ＜中略＞		
ロ(4)(i)(c)(ｲ)2)-③水源及び消火ポンプは多重性又は多様性を有する設計とする。	(11)　消火用水供給系の多重性又は多様性の考慮 消火用水供給系の水源及び消火ポンプ系は，火災防護審査基準に基づく消火活動時間２時間に対し十分な容量を有するろ過水貯槽及び消火用水貯槽を設置し，双方からの消火水の供給を可能とすることで，多重性を有する設計とする。 また，消火ポンプは電動機駆動消火ポンプに加え，同等の能力を有する異なる駆動方式であるディーゼル駆動消火ポンプを設置することで，多様性を有する設計とする。	(a)　消火用水供給系の多重性又は多様性 ロ(4)(i)(c)(ｲ)2)-③消火用水供給系の水源として，ろ過水貯槽及び消火用水貯槽を設置し，多重性を有する設計とする。 ロ(4)(i)(c)(ｲ)2)-③消火用水系の消火ポンプは，必要量を送水可能な電動機駆動消火ポンプに加え，ディーゼル駆動消火ポンプを１台ずつ設置することで，多様性を有する設計とするとともに，消火配管内を加圧状態に保持するため，機器の単一故障を想定し，圧力調整用消火ポンプを２台設ける設計とする。	設工認のロ(4)(i)(c)(ｲ)2)-③は，事業変更許可申請書（本文）のロ(4)(i)(c)(ｲ)2)-③を具体的に記載しており整合している。	
ロ(4)(i)(c)(ｲ)2)-④また，屋内及び屋外の消火範囲を考慮し消火栓を配置するとともに，	(3)　消火栓の配置 火災区域又は火災区画に設置する屋内消火栓及び屋外消火栓は，火災区域の消火活動（セルを除く）に対処できるよう，消防法施行令第十一条（屋内消火栓設備に関する基準），第十九条及び都市計画法施行令第二十五条（屋外消火栓設備に関する基準，開発許可の基準を適用するについて必要な技術的細目）に準拠し配置することにより，消火栓により消火を行う必要のあるすべての火災区域又は火災区画（セルを除く）における消火活動に対処できるように配置する設計とする。	d.　消火設備の配置上の考慮 (c)　消火栓の配置 火災区域又は火災区画(セルを除く)に設置するロ(4)(i)(c)(ｲ)2)-④屋内消火栓及び屋外消火栓は，消防法施行令及び都市計画法施行令に準拠し配置することにより，消火栓により消火を行う必要のあるすべての火災区域又は火災区画における消火活動に対処できるように配置する設計とする。	設工認のロ(4)(i)(c)(ｲ)2)-④は，事業変更許可申請書（本文）のロ(4)(i)(c)(ｲ)2)-④を具体的に記載しており整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
ロ(4)(i)(c)(ｲ)2)-⑤移動式消火設備を配備する設計とする。	(4)　移動式消火設備の配備 火災時の消火活動のため，「使用済燃料の再処理の事業に関する規則」（以下「再処理規則」という。）第十二条に基づき，消火ホース等の資機材を備え付けている移動式消火設備として，大型化学高所放水車を配備するとともに，故障時の措置として消防ポンプ付水槽車を配備する設計とする。 また，航空機落下による化学火災（燃料火災）時の対処のため化学粉末消防車を配備する設計とする。	g.　その他 (a)　移動式消火設備 火災時の消火活動のため，ロ(4)(i)(c)(ｲ)2)-⑤消火ホース等の資機材を備え付けている移動式消火設備として，大型化学高所放水車を配備するとともに，故障時の措置として消防ポンプ付水槽車を配備する設計とする。	設工認のロ(4)(i)(c)(ｲ)2)-⑤は，事業変更許可申請書（本文）のロ(4)(i)(c)(ｲ)2)-⑤を具体的に記載しており整合している。	
消火設備の消火剤は，想定される火災の性質に応じた十分な容量を配備ロ(4)(i)(c)(ｲ)2)-⑥し， 管理区域で放出した場合に，管理区域外への流出を防止する設計とする。	(2)　想定される火災の性状に応じた消火剤容量 消火設備は，可燃性物質の性状を踏まえ，想定される火災の性質に応じた容量の消火剤を備える設計とする。 ＜中略＞ (14)　管理区域内からの放出消火剤の流出防止 管理区域内で放出した消火水は，管理区域外への流出を防止するため，管理区域と管理区域外の境界に堰等を設置するとともに，各室の排水系統から液体廃棄物の廃棄施設に回収し，処理する設計とする。 また，管理区域においてガス系消火剤による消火を行った場合においても，建屋換気設備のフィルタ等により放射性物質を低減したのち，排気筒等から放出する設計とする。	a.　消火設備の消火剤の容量 消火設備の消火剤は，想定される火災の性質に応じた十分な容量ロ(4)(i)(c)(ｲ)2)-⑥として，消防法施行規則又は試験結果に基づく消火剤容量を配備する設計とする。 d.　消火設備の配置上の考慮 (b)　管理区域からの放出消火剤の流出防止 今回の申請対象外	設工認のロ(4)(i)(c)(ｲ)2)-⑥は，事業変更許可申請書（本文）のロ(4)(i)(c)(ｲ)2)-⑥を具体的に記載しており整合している。 次回以降に整合性を示す。	
ロ(4)(i)(c)(ｲ)2)-⑦消火設備は，火災の火炎等による直接的な影響，流出流体等による二次的影響を受けず，火災１安重機能を有する機器等及び放射性物質貯蔵等の機器等にロ(4)(i)(c)(ｲ)2)-⑦悪影響を及ぼさないよう設置し，	(1)　火災に対する二次的影響の考慮 再処理施設内の消火設備のうち，消火栓，消火器等を適切に配置することにより，安重機能を有する機器等及び放射性物質貯蔵等の機器等に火災の二次的影響が及ばない設計とする。 消火剤にガスを用いる場合は，電気絶縁性の高いガスを採用することで，火災が発生している火災区域又は火災区画からの火炎，熱による直接的な影響のみならず，煙，流出流体，断線及び爆発等の二次的影響が安重機能を有する機器等及び放射性物質貯蔵等の機器等に悪影響を及ぼさない設計とする。 ＜中略＞	(a)　火災による二次的影響の考慮 ロ(4)(i)(c)(ｲ)2)-⑦消火栓，消火器等を適切に配置することにより，火災１火災防護上重要な機器等にロ(4)(i)(c)(ｲ)2)-⑦火災の二次的影響が及ばない設計とする。	設工認のロ(4)(i)(c)(ｲ)2)-⑦は，事業変更許可申請書（本文）のロ(4)(i)(c)(ｲ)2)-⑦と同義であり整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
外部電源喪失時ロ(4)(i)(c)(ｲ)2)-⑧の電源を確保するとともに， 中央制御室ロ(4)(i)(c)(ｲ)2)-⑨又は使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室に故障警報を発する設計とする。 また，煙の二次的影響が安全機能を有する構築物，系統及び機器に悪影響を及ぼす場合は，防火ダンパを設ける設計とする。 消火設備を設置した場所への移動及び操作を行うため，蓄電池を内蔵する照明器具を設置する設計とする。	(5)　消火設備の電源確保 消火設備のうち，消火用水供給系の電動機駆動消火ポンプは運転予備用母線から受電する設計とするが，ディーゼル駆動消火ポンプは，外部電源喪失時でもディーゼル機関を起動できるように，専用の蓄電池により電源を確保する設計とする。 ＜中略＞ (6)　消火設備の故障警報 固定式消火設備（全域），電動機駆動消火ポンプ及びディーゼル駆動消火ポンプは，電源断等の故障警報を使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室又は中央制御室に吹鳴する設計とする。 (1)　火災に対する二次的影響の考慮 ＜中略＞ また，煙の二次的影響が安全機能を有する構築物，系統及び機器に悪影響を及ぼす場合は，防火ダンパを設ける設計とする。 ＜中略＞ (10)　消火活動のための電源を内蔵した照明器具 屋内消火栓及び消火設備の現場盤操作等に必要な照明器具として，移動経路，屋内消火栓設備及び消火設備の現場盤周辺に，現場への移動時間約 10 分～40 分及び消防法の消火継続時間 20 分を考慮し，２時間以上の容量の蓄電池を内蔵する照明器具を設置する設計とする。	c.　消火設備の電源確保 ディーゼル駆動消火ポンプは，外部電源喪失時ロ(4)(i)(c)(ｲ)2)-⑧においてもディーゼル機関を起動できるように，専用の蓄電池により電源を確保する設計とする。 ＜中略＞ e.　消火設備の警報 (a)　消火設備の故障警報 ロ(4)(i)(c)(ｲ)2)-⑨電動機駆動消火ポンプ及びディーゼル駆動消火ポンプは，電源断等の故障警報を使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室，中央制御室に吹鳴する設計とする。 d.　消火設備の配置上の考慮 (a)　火災による二次的影響の考慮 今回の申請対象外 g.　その他 (b)　消火用の照明器具 今回の申請対象外 f.　消火設備に対する自然現象の考慮 (a)　凍結防止対策 屋外に設置する消火設備のうち，消火用水の供給配管は凍結を考慮し，凍結深度を確保した埋設配管とし，地上部に配置する場合には保温材を設置することにより凍結を防止する設計とするとともに，屋外消火栓は，自動排水機構により消火栓内部に水が溜まらないような構造とする設計とする。 (b)　風水害対策 消火ポンプは，風水害に対してその性能が著しく阻害されることが無いよう，各建屋内に設置する設計とする。	設工認のロ(4)(i)(c)(ｲ)2)-⑧は，事業変更許可申請書（本文）のロ(4)(i)(c)(ｲ)2)-⑧を具体的に記載しており整合している。 設工認のロ(4)(i)(c)(ｲ)2)-⑨は，事業変更許可申請書（本文）のロ(4)(i)(c)(ｲ)2)-⑨を具体的に記載しており整合している。 次回以降に整合性を示す。 次回以降に整合性を示す。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
(d)　火災及び爆発の影響軽減 ロ(4)(i)(d)-①火災及び爆発の影響軽減については，安全機能を有する施設の重要度に応じ，それらを設置する火災区域又は火災区画及び隣接する火災区域又は火災区画における火災及び爆発による影響を軽減するため，以下の対策を講ずる設計とする。 火災１再処理施設の安重機能を有する機器等及び放射性物質貯蔵等の機器等ロ(4)(i)(d)-②を設置する 火災区域は，ロ(4)(i)(d)-②他の火災区域と隣接する場合は，３時間以上の耐火能力を火災耐久試験により確認した耐火壁によって他の区域と分離する。	1.5.1.4　火災及び爆発の影響軽減 1.5.1.4.1　火災及び爆発の影響軽減 再処理施設の安重機能を有する機器等及び放射性物質貯蔵等の機器等を設置する火災区域又は火災区画内の火災及び爆発並びに隣接する火災区域又は火災区画の火災及び爆発による影響に対し，以下に記す火災及び爆発の影響軽減のための対策を講ずる設計とする。 (1)　安全上重要な施設の火災区域の分離 再処理施設の安重機能を有する機器等を設置する火災区域は，他の火災区域と隣接する場合は，３時間以上の耐火能力を火災耐久試験により確認した耐火壁によって他の区域と分離する。	(c)　地盤変位対策 今回の申請対象外 第１章　共通項目 5.　火災等による損傷の防止 5.4　火災及び爆発の影響軽減 5.4.1　火災及び爆発の影響軽減対策 ロ(4)(i)(d)-①再処理施設の火災防護上重要な機器等を設置する火災区域又は火災区画及び隣接する火災区域又は火災区画における火災及び爆発による影響を軽減するため，以下の対策を講ずる設計とする。 5.1　火災等による損傷の防止に対する基本設計方針 5.1.1　安全機能を有する施設 火災１火災防護上重要な機器等ロ(4)(i)(d)-②を収納する建屋に，耐火壁(耐火隔壁，耐火シール，防火戸，防火ダンパ等)，天井及び床(以下「耐火壁」という。)によって囲われた火災区域を設定する。建屋の火災区域は，火災防護上重要な機器等の配置を考慮して設定する。 第２章　個別項目 7.3　その他の主要な事項 7.3.3　火災防護設備 (1)　火災区域構造物及び火災区画構造物 火災区域は，第１章 共通項目の「5.1.1 安全機能を有する施設」及び「5.1.2　重大事故等対処施設」に示す耐火壁により隣接する他の火災区域と分離する設計とする。 火災区画は，第１章 共通項目の「5.1.1 安全機能を有する施設」及び「5.1.2　重大事故等対処施設」に示す耐火壁，離隔距離及び系統分離状況に応じて火災区域を細分化する設計とする。 このうち，火災区域は，ロ(4)(i)(d)-②3時間以上の耐火能力を有する耐火壁として，3時間耐火に設計上必要な150㎜以上の壁厚を有するコンクリート壁や火災耐久試験により3時間以上の耐火能力を有する耐火壁により隣接する他の火災区域と分離する。	次回以降に整合性を示す。 設工認のロ(4)(i)(d)-①は，事業変更許可申請書（本文）のロ(4)(i)(d)-①を具体的に記載しており整合している。 設工認のロ(4)(i)(d)-②は，事業変更許可申請書（本文）のロ(4)(i)(d)-②と同義であり整合している。 設工認のロ(4)(i)(d)-②は，事業変更許可申請書（本文）のロ(4)(i)(d)-②を具体的に記載しており整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
ロ(4)(i)(d)-③また，再処理施設における火災防護上の最重要機能である プルトニウムを含む溶液又は粉末及び高レベル放射性液体廃棄物の閉じ込め機能（異常の発生防止機能を有する排気機能）を有する気体廃棄物の廃棄施設の排風機， 崩壊熱除去機能のうち安全冷却水系の重要度の高いもの，ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋換気設備貯蔵室からの排気系， 安全圧縮空気系及び ロ(4)(i)(d)-④これらの機能の維持に必要な支援機能である非常用所内電源系統については， 互いに相違する系列間の機器及びケーブル並びにこれらに関連する一般系のケーブルは， ロ(4)(i)(d)-⑤「３時間以上の耐火能力を有する隔壁等で分離された設計」，	(2)　最重要設備に係る機器及びケーブルの系統分離 再処理施設における安全上重要な施設の中でも，最重要設備（機器及び当該機器を駆動又は制御するケーブル）に対し，以下に示すいずれかの系統分離対策を講ずる設計とする。 また，最重要設備のケーブルの系統分離においては，最重要設備のケーブルと同じトレイ等に敷設するなどにより，最重要設備のケーブルの系統と関連することとなる最重要設備のケーブル以外のケーブルも当該系統に含め，他系統との分離を行うため，以下の設計とする。 a．３時間以上の耐火能力を有する隔壁等による分離 系統分離し配置している最重要設備となる安重機能を有する機器等は，火災耐久試験により３時間以上の耐火能力を確認した，耐火壁で系統間を分離する設計とする。	第１章　共通項目 5.　火災等による損傷の防止 5.1　火災等による損傷の防止に対する基本設計方針 5.1.1　安全機能を有する施設 ＜中略＞ ロ(4)(i)(d)-③安全上重要な施設のうち，その重要度と特徴を考慮し，最も重要な以下の設備(以下「火災防護上の最重要設備」という。)に対し，系統分離対策を講ずる設計とする。 1)　プルトニウムを含む溶液又は粉末及び高レベル放射性液体廃棄物の閉じ込め機能(異常の発生防止機能を有する排気機能)を有する気体廃棄物の廃棄施設の排風機 2)　崩壊熱除去機能のうち安全冷却水系の重要度の高いもの(崩壊熱による溶液の沸騰までの時間余裕が小さいもの)，ウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋換気設備貯蔵室からの排気系 3)　安全圧縮空気系 4)　ロ(4)(i)(d)-④上記機能の維持に必要な支援機能である非常用所内電源系統 5.4　火災及び爆発の影響軽減 5.4.1　火災及び爆発の影響軽減対策 ＜中略＞ (1)　火災防護上の最重要設備に対する影響軽減対策 火災防護上の最重要設備のうち，互いに相違する系列間の機器及びケーブル並びにこれらに関連する一般系のケーブルは，以下のいずれかの系統分離によって，火災の影響を軽減するための対策を講ずる設計とする。 a.　ロ(4)(i)(d)-⑤3時間以上の耐火能力を有する隔壁等による分離 火災防護上の最重要設備のうち，互いに相違する系列間の機器及びケーブル並びにこれらに関連する一般系のケーブルは，火災耐久試験により3時間以上の耐火能力を確認した，隔壁等で系統間を分離する設計とする。	設工認のロ(4)(i)(d)-③は，事業変更許可申請書（本文）のロ(4)(i)(d)-③を具体的に記載しており整合している。 設工認のロ(4)(i)(d)-④は，事業変更許可申請書（本文）のロ(4)(i)(d)-④と同義であり整合している。 設工認のロ(4)(i)(d)-⑤は，事業変更許可申請書（本文）のロ(4)(i)(d)-⑤を具体的に記載しており整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
ロ(4)(i)(d)-⑥「互いに相違する系列間の水平距離が６ｍ以上あり，かつ，火災感知設備及び自動消火設備を設置する設計」又は	ｂ．水平距離６ｍ以上の離隔距離の確保，火災感知設備及び自動消火設備の設置による分離 互いに相違する系列の最重要設備は，水平距離間には仮置きするものを含め可燃性物質が存在しないようにし，系列間を６ｍ以上の離隔距離により分離する設計とし，かつ，火災感知設備及び自動消火設備を設置することで系統間を分離する設計とする。	b.　水平距離 6m 以上ロ(4)(i)(d)-⑥の離隔距離の確保，火災感知設備及び自動消火設備の設置による分離 火災防護上の最重要設備のうち，互いに相違する系列間の機器及びケーブル並びにこれらに関連する一般系のケーブルは，水平距離間には仮置きするものを含め可燃性物質が存在しないようにし，系列間を 6m 以上の離隔距離により分離する設計とし，かつ，火災感知設備及び自動消火設備を設置することで系統間を分離する設計とする。	設工認のロ(4)(i)(d)-⑥は，事業変更許可申請書（本文）のロ(4)(i)(d)-⑥を具体的に記載しており整合している。	
ロ(4)(i)(d)-⑦「１時間の耐火能力を有する隔壁等で互いの系列間を分離し，かつ，火災感知設備及び自動消火設備を設置する設計」とする。	ｃ．１時間耐火隔壁による分離，火災感知設備及び自動消火設備の設置による分離 互いに相違する系列の最重要設備を１時間の耐火能力を有する隔壁で分離し，かつ，火災感知設備及び自動消火設備を設置することで系統間を分離する設計とする。	c.　ロ(4)(i)(d)-⑦1 時間耐火隔壁による分離，火災感知設備及び自動消火設備の設置による分離 火災防護上の最重要設備のうち，互いに相違する系列間の機器及びケーブル並びにこれらに関連する一般系のケーブルを１時間の耐火能力を有する隔壁で分離し，かつ，火災感知設備及び自動消火設備を設置することで系統間を分離する設計とする。	設工認のロ(4)(i)(d)-⑦は，事業変更許可申請書（本文）のロ(4)(i)(d)-⑦を具体的に記載しており整合している。	
ロ(4)(i)(d)-⑧ただし，火災及び爆発の影響軽減のための措置を講ずる設計と同等の設計として，中央制御室等の制御盤に関しては，不燃性筐体による系統別の分離対策，	(3)　中央制御室に対する火災及び爆発の影響軽減 ａ．制御盤の分離 (a)　中央制御室においては，異なる系統の制御盤を系統別に個別の不燃性の筐体で造る盤とすることで分離する。盤の筐体は 1.5mm以上の鉄板で構成することにより，１時間以上の耐火能力を有する設計とする。 ＜中略＞	(2)　制御室の火災及び爆発の影響軽減対策 a.　制御室制御盤内の火災影響軽減対策 ロ(4)(i)(d)-⑧中央制御室に設置する火災防護上の最重要設備である制御盤及びそのケーブルについては，火災及び爆発の影響軽減のための措置を講ずる設計と同等の設計として，不燃性筐体による系統別の分離対策，離隔距離等による分離対策，高感度煙感知器の設置，常駐する運転員による消火活動等により，上記(1)と同等な設計とする。 なお，火災防護上の最重要設備には該当しないが使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室についても同等の設計とする。 制御室の制御盤は，火災及び爆発の影響軽減のための措置を講ずる設計と同等の設計として，実証試験結果に基づき，異なる系統の制御盤を系統別に個別の不燃性の筐体の盤とする又は同一盤に異なる系統の回路を収納する場合は鉄板により別々の区画を設け分離するとともに，異なる系統の配線ダクト間に分離距離を確保する設計とする。また，操作スイッチ間は分離距離を確	設工認のロ(4)(i)(d)-⑧は，事業変更許可申請書（本文）のロ(4)(i)(d)-⑧を具体的に記載しており整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
高感度煙感知器の設置， ロ(4)(i)(d)-⑨常駐する当直（運転員）による消火活動等により，上記設計と同等な設計とする。 中央制御室の制御室床下コンクリートピットに関しては，１時間の耐火能力を有するロ(4)(i)(d)-⑩コンクリートピット構造による分離， ロ(4)(i)(d)-⑪火災感知設備並びに中央制御室からの手動操作により早期の起動も可能なハロゲン化物自動消火設備を設置する設計とする。	b．制御盤内の火災感知器 制御室には異なる種類の火災感知器を設置するとともに，万一の制御盤内における火災を想定した場合，可能な限り速やかに感知・消火を行い，安全機能への影響を防止できるよう，高感度煙感知器を設置する設計とする。 c．制御盤内の消火活動 制御盤内の火災において，高感度煙感知器が煙又は制御室内の火災感知器により火災を感知した場合，当直（運転員）は，制御盤周辺に設置する二酸化炭素消火器を用いて早期に消火を行う。消火時には火災の発生箇所の特定が困難な場合も想定し，サーモグラフィを配備する。 d．制御室床下の系統分離対策 (a)　制御室の床下フリーアクセスフロアに敷設する互いに相違する系列のケーブルについては，１時間以上の耐火能力を有する分離板又は障壁で分離する設計とする。 ＜中略＞ (c)　制御室床下フリーアクセスフロアは，制御室からの手動操作により早期の起動が可能な固定式ガス消火設備を設置する設計とする。この消火設備は，故障警報及び作動前の警報を各制御室に発する設計とする。 ＜中略＞	保する設計とする。 制御室には，異なる原理の火災感知器を設置するとともに，制御盤内における火災を速やかに感知し，安全機能への影響を防止できるよう，高感度煙感知器を設置する設計とする。 制御室内の火災感知器により火災を感知した場合，ロ(4)(i)(d)-⑨運転員は，制御盤周辺に設置する消火器を用いて早期に消火を行うことを保安規定に定めて，管理する。 消火活動時には火災の発生箇所の特定が困難な場合も想定し，サーモグラフィを配備する設計とする。 b.　制御室床下コンクリートピットの影響軽減対策 中央制御室の制御室床下コンクリートピットにロ(4)(i)(d)-⑩敷設する互いに相違する系列のケーブルに関しては，１時間以上の耐火能力を有する分離板又は隔壁で系列間を分離する設計とする。 また，ロ(4)(i)(d)-⑪固有の信号を発する異なる原理の火災感知器を組み合わせて設置し，火災の発生場所が特定できる設計とする。 さらに，中央制御室からの手動操作により早期の起動が可能なハロゲン化物消火設備を設置する設計とする。 なお，火災防護上の最重要設備には該当しないが使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室についても同等の設計とする。	設工認のロ(4)(i)(d)-⑨及び事業変更許可申請書（本文）のロ(4)(i)(d)-⑨は，保安規定にて対応する。 設工認のロ(4)(i)(d)-⑩は，事業変更許可申請書（本文）のロ(4)(i)(d)-⑩を具体的に記載しており整合している。 設工認のロ(4)(i)(d)-⑪は，事業変更許可申請書（本文）のロ(4)(i)(d)-⑪を具体的に記載しており整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
ロ(4)(i)(d)-⑫再処理施設のセルは，放射線物質による汚染のおそれのある区域を常時負圧にすることで閉じ込め機能を維持する動的な閉じ込め設計とするため，構成する耐火壁を貫通する給気側ダクトに防火ダンパを設置し，火災及び爆発の発生時には防火ダンパを閉止することにより，火災及び爆発の影響を軽減できる設計とする。 ロ(4)(i)(d)-⑫一方，耐火壁を貫通するセル排気側ダクトについては，３時間以上の耐火境界となるように厚さ1.5mm以上の鋼板ダクトとする設計とする。	(5)　換気設備に対する火災及び爆発の影響軽減対策 火災区域境界を貫通する換気ダクトには防火ダンパを設置することで，他の区域からの火災及び爆発の影響が及ばない設計とする。 ただし，セルについては，放射性物質による汚染のおそれのある区域を常時負圧にすることで閉じ込め機能を維持する動的な閉じ込め設計とするため，構成する耐火壁を貫通する給気側ダクトに防火ダンパを設置し，火災及び爆発の発生時には防火ダンパを閉止することにより，火災の影響を軽減できる設計とする。 一方，セル排気側ダクトについては防火ダンパを設置しない設計とするが，耐火壁を貫通するダクトについては，厚さ1.5mm以上の鋼板ダクトにより，３時間耐火境界となるよう排気系統を形成することから，他の火災区域又は火災区画に対する遮炎性能を担保することができる。 ＜中略＞	(3)　換気設備に対する火災及び爆発の影響軽減対策 火災区域境界を貫通する換気ダクトには3時間耐火性能を有する防火ダンパを設置することで，他の区域からの火災及び爆発の影響が及ばない設計とする。 ロ(4)(i)(d)-⑫ただし，セルについては，放射性物質による汚染のおそれのある区域を常時負圧にすることで閉じ込め機能を維持する動的な閉じ込め設計とするため，耐火壁を貫通する給気側ダクトに防火ダンパを設置し，火災及び爆発の発生時には防火ダンパを閉止することにより，火災の影響を軽減できる設計とするロ(4)(i)(d)-⑫とともに，耐火壁を貫通するセル排気側ダクトについては，３時間以上の耐火境界となるように必要な厚さを確保した鋼板ダクトとする設計とする。 5.4.2　再処理施設の安全確保 (1)　再処理施設の安全機能の確保対策 a.　火災区域又は火災区画に設置される不燃性材料で構成される建物・構築物，系統及び機器を除く全機器の機能喪失を想定した設計 再処理施設内の火災又は爆発によって，当該火災区域又は火災区画に設置される不燃性材料で構成される建物・構築物，系統及び機器を除く全機器の機能喪失を想定しても，火災の影響軽減のための系統分離対策等によって，多重化されたそれぞれの系統が同時に機能を損なわれることにより，再処理施設の安全性が損なわれない設計とする。 b.　設計基準事故等に対処するための機器に単一故障を想定した設計 再処理施設内の火災又は爆発によって運転時の異常な過渡変化又は設計基準事故が発生する場合は，それらに対処するために必要な機器の単一故障を考慮しても「5.4.1 火災及び爆発の影響軽減対策」で実施する火災防護対策により多重化されたそれぞれの系統が同時に機能を失うことなく，異常状態を収束できる設計とする。	設工認のロ(4)(i)(d)-⑫は，事業変更許可申請書（本文）のロ(4)(i)(d)-⑫と同義であり整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
(e)　火災影響評価 設備等の設置状況を踏まえた可燃性物質の量等を基に，想定される再処理施設内の火災又は爆発によって，安全上重要な施設の多重化されたそれぞれの系統が同時に機能を口(4)(i)(e)-①損なわれることにより，再処理施設の口(4)(i)(e)-①安全機能が損なわれないことを，火災影響評価にて確認する。	1.5.1.4.2　火災影響評価 再処理施設の特徴を踏まえ，各火災区域又は火災区画における安全上重要な施設への火災防護対策について内部火災影響評価ガイド及び事業指定基準規則の解釈を参考に，再処理施設における火災又は爆発が発生した場合においても安全上重要な施設の安全機能を損なわないこと及び内部火災により，運転時の異常な過渡変化又は設計基準事故が発生する場合は，それらに対処するために必要な機器の単一故障を考慮しても異常状態を収束できることについて確認する。内部火災影響評価の結果，安全上重要な施設の安全機能に影響を及ぼすおそれがある場合には，火災防護対策の強化を図る。	(2)　火災影響評価 a.　火災区域又は火災区画に設置される不燃性材料で構成される建物・構築物，系統及び機器を除く全機器の機能喪失を想定した設計に対する評価 火災区域又は火災区画における設備等の設置状況を踏まえた可燃性物質の量等を基に，想定される再処理施設内の火災又は爆発を考慮しても，安全上重要な施設の多重化されたそれぞれの系統が同時に機能を口(4)(i)(e)-①損なわれず，再処理施設の口(4)(i)(e)-①安全性が損なわれないことを，火災影響評価にて確認する。 (a)　隣接火災区域に影響を与えない火災区域に対する火災伝播評価 当該火災区域又は火災区画内に設置する全機器の動的機能喪失を想定しても，再処理施設の多重化された火災防護上の最重要設備に係る機器及びケーブルの系統分離の火災防護対策を考慮することにより，火災防護上の最重要設備の安全機能に影響を与えないことを確認する。 また，火災防護上の最重要設備以外の安全上重要な施設が機能喪失するおそれのある火災区域又は火災区画は，当該火災区域又は火災区画における最も過酷な単一の火災を想定して，火災力学ツール（以下「FDTs」という。）を用いた火災影響評価を実施し，安全上重要な施設が同時に機能を喪失しないことを確認することで，再処理施設の安全性が損なわれないことを確認する。 (b)　隣接火災区域に火災の影響を与える火災区域に対する火災伝播評価 当該火災区域又は火災区画内の火災に伴う当該火災区域又は火災区画及び隣接火災区域又は火災区画の2区画内に設置する全機器の動的機能喪失を想定しても，再処理施設の多重化された火災防護上の最重要設備に係る機器及びケーブルの系統分離の火災防護対策を考慮することにより，火災防護上の最重要設備の安全機能のうち，少なくとも一つの系統の安全機能が確保されることを確認する。	設工認の口(4)(i)(e)-①は，事業変更許可申請書（本文）の口(4)(i)(e)-①と同義であり整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
また，再処理施設内の火災又は爆発によって運転時の異常な過渡変化又は設計基準事故が発生するロ(4)(i)(e)-②場合は，それらに対処するために必要な機器の単一故障を考慮しても異常状態を収束できるロ(4)(i)(e)-②設計とし，火災影響評価にて確認する。	1.5.1.4.2　火災影響評価 再処理施設の特徴を踏まえ，各火災区域又は火災区画における安全上重要な施設への火災防護対策について内部火災影響評価ガイド及び事業指定基準規則の解釈を参考に，再処理施設における火災又は爆発が発生した場合においても安全上重要な施設の安全機能を損なわないこと及び内部火災により，運転時の異常な過渡変化又は設計基準事故が発生する場合は，それらに対処するために必要な機器の単一故障を考慮しても異常状態を収束できることについて確認する。内部火災影響評価の結果，安全上重要な施設の安全機能に影響を及ぼすおそれがある場合には，火災防護対策の強化を図る。	また，火災防護上の最重要設備以外の安全上重要な施設が機能喪失するおそれのある隣接2区域(区画)において，当該火災区域又は火災区画における最も過酷な単一の火災を想定して，「FDTs」を用いた火災影響評価を実施し，安全上重要な施設が同時に機能を喪失しないことを確認することで，再処理施設の安全性が損なわれないことを確認する。 b.　設計基準事故等に対処するための機器に単一故障を想定した設計に対する評価 火災又は爆発によって運転時の異常な過渡変化又は設計基準事故が発生するロ(4)(i)(e)-②可能性があるため，それらに対処するために必要な機器の単一故障を考慮しても多重化されたそれぞれの系統が同時に機能を失うことなく，異常状態を収束できるロ(4)(i)(e)-②ことを火災影響評価にて確認する。	設工認のロ(4)(i)(e)-②は，事業変更許可申請書（本文）のロ(4)(i)(e)-②と同義であり整合している。	
(f)　その他 ロ(4)(i)(f)-①「（ｂ）　火災及び爆発の発生防止」～「（ｅ）　火災影響評価」のほか，安全機能を有する施設のそれぞれの特徴を考慮した火災防護対策を講ずる設計とする。	1.5.1.5　個別の火災区域又は火災区画における留意事項 ＜中略＞	5.2.2　再処理施設の火災及び爆発の発生防止 ロ(4)(i)(f)-①通常の使用状態において水素が蓄電池外部へ放出されるおそれのある蓄電池室には，原則として直流開閉装置やインバータを収納しない設計とする。 ロ(4)(i)(f)-①ただし，蓄電池が無停電電源装置等を設置している室と同じ室に収納する場合は，社団法人電池工業会「蓄電池室に関する設計指針」(SBA G 0603)に適合するよう，鋼板製筐体に収納し，水素ガス滞留を防止するため筐体内を機械換気により排気することで火災又は爆発を防止する設計とする。 ロ(4)(i)(f)-①蓄電池室の換気設備が停止した場合には，中央制御室又は使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室に警報を発する設計とする。 ＜中略＞	設工認のロ(4)(i)(f)-①は，事業変更許可申請書（本文）のロ(4)(i)(f)-①を具体的に記載しており整合している。（以下同じ）	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		ロ(4)(i)(f)-①放射性廃棄物の廃棄施設は，火災の発生防止を考慮し，放射性物質より発生する崩壊熱を冷却水又は空気で除去する設計とする。 ロ(4)(i)(f)-①また，放射性物質を含んだ廃樹脂及び廃スラッジは，廃樹脂貯槽に貯蔵する設計とする。 ロ(4)(i)(f)-①さらに，放射性物質を含んだフィルタ類及びその他の雑固体は，処理を行うまでの間，金属製容器に封入し，保管する設計とする。 第2章 個別項目 7.　その他再処理設備の附属施設 7.3　その他の主要な事項 7.3.3　火災防護設備 (3)　消火設備 g.　その他 (c)　ポンプ室 今回の申請対象外 (d)　使用済燃料貯蔵設備 今回の申請対象外 第1章　共通項目 5.　火災等による損傷の防止 5.4　火災及び爆発の影響軽減 5.4.1　火災及び爆発の影響軽減対策 (4)　火災発生時の煙に対する火災及び爆発の影響軽減対策 ロ(4)(i)(f)-①運転員が駐在する中央制御室並びに使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室の火災及び爆発の発生時の煙を排気するために，建築基準法に基づく容量の排煙設備を設置する設計とする。 ロ(4)(i)(f)-①また，電気ケーブルが密集する火災区域に該当する制御室床下，引火性液体を取り扱う非常用ディーゼル発電機室及び危険物の規制に関する政令に規定される著しく消火困難な製造所等に該当する場所については，固定式消火設備により，早期に消火する設計とする。 (5)　油タンクに対する火災及び爆発の影響軽減対策 ロ(4)(i)(f)-①火災区域又は火災区画に設置する油タンクは，機械換気による排気	次回以降に整合性を示す。 次回以降に整合性を示す。 設工認のロ(4)(i)(f)-①は，事業変更許可申請書（本文）のロ(4)(i)(f)-①を具体的に記載しており整合している。（以下同じ）	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		又はベント管により屋外へ排気する設計とする。 (6)　安全上重要な施設のケーブルに対する火災の影響軽減対策 ロ(4)(i)(f)-①安全上重要な施設の異なる系統のケーブルは，IEEE384に準じて，異なる系統のケーブルトレイ間の分離距離を水平900mm以上又は垂直1,500mm以上，ソリッドトレイ(ふた付き)の場合は，水平25mm以上又は垂直25mm以上とすることにより，互いに相違する系統間で影響を及ぼさない設計とする。 第2章　個別項目 7.3　その他の主要な事項 7.3.3　火災防護設備 (4)　火災及び爆発の影響軽減設備 a.　火災防護上の最重要設備の系統分離のための火災影響軽減設備 今回の申請対象外 (a)　3時間耐火隔壁 今回の申請対象外 (b)　6m以上離隔，火災感知設備及び自動消火設備 今回の申請対象外 (c)　1時間耐火隔壁，火災感知設備及び自動消火設備 今回の申請対象外 b.　中央制御室制御盤内の火災影響軽減設備 今回の申請対象外 (a)　高感度煙感知器 今回の申請対象外 c.　中央制御室床下コンクリートピットの火災影響軽減設備 今回の申請対象外	次回以降に整合性を示す。 次回以降に整合性を示す。 次回以降に整合性を示す。 次回以降に整合性を示す。 次回以降に整合性を示す。 次回以降に整合性を示す。 次回以降に整合性を示す。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
(5)　耐震構造 再処理施設は，次の方針に基づき耐震設計を行ロ(5)い，事業指定基準規則に適合するように設計する。	1.6　耐震設計 再処理施設の耐震設計は，事業指定基準規則に適合するように，「1.6.1　安全機能を有する施設の耐震設計」に基づき設計する。	（基本設計方針） 第１章　共通項目 3.　自然現象等 3.1　地震による損傷の防止 3.1.1　耐震設計 (1)　耐震設計の基本方針 再処理施設は，次の方針に基づき耐震設計を行ロ(5)う。 ＜中略＞	設工認のロ(5)は，事業変更許可申請書（本文）のロ(5)と同義であり整合している。	
(i)　安全機能を有する施設の耐震設計 (a)　安全機能を有する施設は，地震力に十分耐えロ(5)(i)(a)ることができる構造とする。	1.6.1　安全機能を有する施設の耐震設計 1.6.1.1　安全機能を有する施設の耐震設計の基本方針 (1)　安全機能を有する施設は，地震力に十分耐えることができるように設計する。	a.　安全機能を有する施設 (a)　安全機能を有する施設は，地震の発生によって生ずるおそれがある安全機能の喪失及びそれに続く放射線による公衆への影響を防止する観点から，施設の安全機能が喪失した場合の影響の相対的な程度（以下「耐震重要度」という。）に応じて，Ｓクラス，Ｂクラス又はＣクラスに分類し，それぞれの耐震重要度に応じた地震力に十分耐えロ(5)(i)(a)られる設計とする。 ＜中略＞	設工認のロ(5)(i)(a)は，事業変更許可申請書（本文）のロ(5)(i)(a)と同義であり整合している。	
(b)　安全機能を有する施設は，地震の発生によって生ずるおそれがある安全機能ロ(5)(i)(b)を有する施設の安全機能の喪失及びそれに続く放射線による公衆への影響の観点から，耐震設計上の重要度をＳクラス，Ｂクラス及びＣクラスに分類し，それぞれの重要度に応じた地震力に十分耐えることができるように設計する。	(2)　安全機能を有する施設は，地震により発生するおそれがある安全機能の喪失及びそれに続く放射線による公衆への影響を防止する観点から，耐震重要度に応じてＳクラス，Ｂクラス及びＣクラスに分類し，それぞれの耐震重要度に応じた地震力に十分耐えることができるように設計する。	(a)　安全機能を有する施設は，地震の発生によって生ずるおそれがある安全機能ロ(5)(i)(b)の喪失及びそれに続く放射線による公衆への影響を防止する観点から，施設の安全機能が喪失した場合の影響の相対的な程度（以下「耐震重要度」という。）に応じて，Ｓクラス，Ｂクラス又はＣクラスに分類し，それぞれの耐震重要度に応じた地震力に十分耐えられる設計とする。 ＜中略＞ (2)　耐震設計上の重要度分類及び重大事故等対処施設の設備分類 a.　安全機能を有する施設の耐震設計上の重要度分類 安全機能を有する施設の耐震重要度を以下のとおり分類する。	設工認のロ(5)(i)(b)は，事業変更許可申請書（本文）のロ(5)(i)(b)と同義であり整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
Ｓクラスの施設：自ら放射性物質を内蔵している施設，当該施設に直接関係しておりその機能喪失により放射性物質を外部に拡散する可能性のある施設，放射性物質を外部に放出する可能性のある事態を防止するために必要な施設及び事故発生の際に，外部に放出される放射性物質による影響を低減させるために必要な施設であって，環境への影響が大きいもの。	1.6.1.2　耐震設計上の重要度分類 (1)　耐震重要度による分類 a.　Ｓクラスの施設 自ら放射性物質を内蔵している施設，当該施設に直接関係しておりその機能喪失により放射性物質を外部に拡散する可能性のある施設，放射性物質を外部に放出する可能性のある事態を防止するために必要な施設及び事故発生の際に，外部に放出される放射性物質による影響を低減させるために必要な施設であって，環境への影響が大きいもの。	(a)　Ｓクラスの施設 自ら放射性物質を内蔵している施設，当該施設に直接関係しておりその機能喪失により放射性物質を外部に拡散する可能性のある施設，放射性物質を外部に放出する可能性のある事態を防止するために必要な施設及び事故発生の際に，外部に放出される放射性物質による影響を低減させるために必要な施設であって，環境への影響が大きいもの。		
Ｂクラスの施設：安全機能を有する施設のうち，機能喪失した場合の影響がＳクラスに属する施設と比べ小さい施設。	b.　Ｂクラスの施設 安全機能を有する施設のうち，機能喪失した場合の影響がＳクラスに属する施設と比べ小さい施設。	(b)　Ｂクラスの施設 安全機能を有する施設のうち，機能喪失した場合の影響がＳクラスに属する施設と比べ小さい施設。		
Ｃクラスの施設：Ｓクラスに属する施設及びＢクラスに属する施設以外の一般産業施設又は公共施設と同等の安全性が要求される施設。	c.　Ｃクラスの施設 Ｓクラスに属する施設及びＢクラスに属する施設以外の一般産業施設又は公共施設と同等の安全性が要求される施設。	(c)　Ｃクラスの施設 Ｓクラスに属する施設及びＢクラスに属する施設以外の一般産業施設又は公共施設と同等の安全性が要求される施設。		
(c)　安全機能を有する施設ロ(5)(i)(c)は，耐震設計上の重要度に応じた地震力が作用した場合においても当該安全機能を有する施設を十分に支持することができる地盤に設置する。	1.6.1.3　基礎地盤の支持性能 (1)　安全機能を有する施設は，耐震設計上の重要度に応じた地震力が作用した場合においても，当該安全機能を有する施設を十分に支持することができる地盤に設置する。	2.　地盤 安全機能を有する施設は、ロ(5)(i)(c)地震力が作用した場合においても当該施設を十分に支持することができる地盤に設置する。 ＜中略＞	設工認のロ(5)(i)(c)は，事業変更許可申請書（本文）のロ(5)(i)(c)と同義であり整合している。	
(d)　Ｓクラスの施設は，基準地震動による地震力に対してその安全機能が損なわれるおそれがないロ(5)(i)(d)ように設計する。	1.6.1.1　安全機能を有する施設の耐震設計の基本方針 (3)　Ｓクラスの安全機能を有する施設は，その供用中に大きな影響を及ぼすおそれがある地震動（以下「基準地震動」という。）による地震力に対してその安全機能が損なわれるおそれがないように設計する。 ＜中略＞	(1)　耐震設計の基本方針 a.　安全機能を有する施設 (c)　Ｓクラスの施設は，基準地震動Ｓｓによる地震力に対してその安全機能が損なわれるおそれがないロ(5)(i)(d)設計とする。 ＜中略＞	設工認のロ(5)(i)(d)は，事業変更許可申請書（本文）のロ(5)(i)(d)と同義であり整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
(e)　ロ(5)(i)(e)基準地震動は，最新の科学的・技術的知見を踏まえ，敷地及び敷地周辺の地質・地質構造，地盤構造並びに地震活動性等の地震学及び地震工学的見地から想定することが適切なものを選定することとし，敷地ごとに震源を特定して策定する地震動及び震源を特定せず策定する地震動について，敷地の解放基盤表面における水平方向及び鉛直方向の地震動としてそれぞれ策定する。策定した基準地震動の応答スペクトルを第５図（１）及び第５図（２）に，加速度時刻歴波形を第６図（１）～第６図（10）に示す。解放基盤表面は，敷地地下で著しい高低差がなく，ほぼ水平で相当な拡がりを有し，著しい風化を受けていない岩盤でＳ波速度がおおむね0.7ｋｍ／ｓ以上となる標高－70ｍとする。 　また，弾性設計用地震動を以下のとおり設定する方針とする。 (ｲ)　地震動設定の条件 　基準地震動との応答スペクトルの比率は，工学的判断として以下を考慮し，Ｓｓ－Ｂ１～Ｂ５，Ｓｓ－Ｃ１～Ｃ４に対して0.5，Ｓｓ－Ａに対して0.52と設定する。 1)　基準地震動との応答スペクトルの比率は，再処理施設の安全機能限界と弾性限界に対する入力荷重の比率に対応し，その値は0.5程度である。 2)　弾性設計用地震動は，「発電用原子炉施設に関する耐震設計審査指針」に基づく平成４年12月24日付け４安（核規）第844号をもって事業の指定を受け，その後，平成９年７月29日付け９安（核規）第468号，平成14年４月18日付け平成14・04・03原第13号，平成17年９月29日付け平成17・09・13原第５号及び平成23年２月14日付け平成22・02・19原第11号で変更の許可を受けた再処理事業指定申請書の本文及び添付書類（以下「旧申請書」という。）における基準地震動Ｓ１の応答スペクトルをおおむね下回らないようにする。			事業変更許可申請書（本文）において許可を受けた「基準地震動」の策定及び「弾性設計用地震動」の設定は，本設工認の対象外である。なお，設工認に適用する基準地震動及び弾性設計用地震動は，事業変更許可申請書（本文）のロ(5)(i)(e)を用いており整合している。基準地震動及び弾性設計用地震動の応答スペクトル及び時刻歴波形等については，添付書類「Ⅳ-1-1-1　基準地震動 Ss 及び弾性設計用地震動 Sd の概要」に記載している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
(f)　地震応答解析による地震力及び静的地震力の算定方針 (ｲ)　地震応答解析による地震力 以下のロ(5)(i)(ﾛ)(ｲ)とおり，地震応答解析による地震力を算定する方針とする。		(3)　地震力の算定方法 耐震設計に用いる設計用地震力は，以下のロ(5)(i)(f)(ｲ)方法で算定される静的地震力及び動的地震力とする。 ＜中略＞	設工認のロ(5)(i)(f)(ｲ)は，事業変更許可申請書（本文）のロ(5)(i)(f)(ｲ)と同義であり整合している。	
1)　Ｓクラスの施設の地震力の算定方針 基準地震動及び弾性設計用地震動から定まる入力地震動をロ(5)(i)(ﾛ)(ｲ)1)①用いて，水平２方向及び鉛直方向について適切に組み合わせて算定する。	1.6.1.4.2　動的地震力 Ｓクラスの施設の設計に適用する動的地震力は，基準地震動及び弾性設計用地震動から定める入力地震動を入力として，建物・構築物の三次元応答性状及びそれによる機器・配管系への影響を考慮し，水平２方向及び鉛直方向について適切に組み合わせて算定する。 ＜中略＞ (2)　動的解析法 a．建物・構築物 ＜中略＞ 動的解析には，建物・構築物と地盤の相互作用及び埋込み効果を考慮するものとし，解析モデルの地盤のばね定数は，基礎版の平面形状，地盤の剛性等を考慮して定める。地盤の剛性等については，必要に応じて地盤の非線形応答を考慮することとし，地盤のひずみに応じた地盤物性値に基づくものとする。 ＜中略＞	b.　動的地震力 安全機能を有する施設について，Ｓクラスの施設の設計に適用する動的地震力は，基準地震動Ｓｓ及び弾性設計用地震動Ｓｄから定める入力地震動をロ(5)(i)(f)(ｲ)1)①適用する。 ＜中略＞ (b)　動的解析法 ｲ．　建物・構築物 ＜中略＞ ロ(5)(i)(f)(ｲ)1)②動的解析には，建物・構築物と地盤の相互作用及び埋込み効果を考慮するものとし，解析モデルの地盤のばね定数は，基礎版の平面形状，地盤の剛性等を考慮して定める。地盤の剛性等については，必要に応じて地盤の非線形応答を考慮することとし，地盤のひずみに応じた地盤物性値に基づくものとする。 ＜中略＞	設工認のロ(5)(i)(f)(ｲ)1)①は，事業変更許可申請書（本文）のロ(5)(i)(f)(ｲ)1)①と同義であり整合している。 設工認のロ(5)(i)(f)(ｲ)1)②は，事業変更許可申請書（本文）のロ(5)(i)(f)(ｲ)1)②と同義であり整合している。	
ロ(5)(i)(ﾛ)(ｲ)1)②なお，建物・構築物と地盤との相互作用，埋込み効果及び周辺地盤の非線形性について必要に応じて考慮する。				
2)　Ｂクラスの施設の地震力の算定方針 Ｂクラスの施設のうち共振のおそれのある施設ロ(5)(i)(ﾛ)(ｲ)2)①の影響検討に当たって，弾性設計用地震動に２分の１を乗じたものから定まる入力地震動を用いることとし，	1.6.1.4.2　動的地震力 ＜中略＞ Ｂクラスの施設のうち支持構造物の振動と共振のおそれのあるものについては，上記Ｓクラスの施設に適用する弾性設計用地震動に２分の１を乗じたものから定める入力地震動を入力として，建物・構築物の三次元応答性状及びそれによる機器・配管系への影響を考慮し，水平２方向及び鉛直方向について適切に組み合わせて算定する。 ＜中略＞	b.　動的地震力 ＜中略＞ Ｂクラスの施設のうち共振のおそれのある施設ロ(5)(i)(f)(ｲ)2)①については，上記Ｓクラスの施設に適用する弾性設計用地震動Ｓｄに２分の１を乗じたものから定める入力地震動を適用する。 (1)　耐震設計の基本方針 a.　安全機能を有する施設 ＜中略＞ ロ(5)(i)(f)(ｲ)2)②当該地震動による地震力は，水平２方向及び鉛直方向について適切に組み合わせて算定するものとする。	設工認のロ(5)(i)(f)(ｲ)2)①は，事業変更許可申請書（本文）のロ(5)(i)(f)(ｲ)2)①と同義であり整合している。 設工認のロ(5)(i)(f)(ｲ)2)②は，事業変更許可申請書	
ロ(5)(i)(ﾛ)(ｲ)2)②加えてＳクラスと同様に，水平２方向及び鉛直方向について適切に組み合わせ，地震力を算定する。				

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
3)　入力地震動の設定方針 建物・構築物の地震応答解析ロ(5)(i)㈱(ｲ)3)における入力地震動について，解放基盤表面からの地震波の伝播特性を考慮し，必要に応じて，地盤の非線形応答に関する動的変形特性を考慮する。	(1)　入力地震動 ＜中略＞ 建物・構築物の地震応答解析モデルに対する入力地震動は，解放基盤表面からの地震波の伝播特性を適切に考慮して作成したものとするとともに，必要に応じて地盤の非線形応答を考慮することとし，地盤のひずみに応じた地盤物性値を用いて作成する。 ＜中略＞	(a)　入力地震動 建物・構築物の地震応答解析ロ(5)(i)(f)(ｲ)3)モデルに対する入力地震動は，解放基盤表面からの地震波の伝播特性を適切に考慮した上で，必要に応じ２次元ＦＥＭ解析又は１次元波動論により，地震応答解析モデルの入力位置で評価した入力地震動を設定する。また，必要に応じて地盤の非線形応答に関する動的変形特性を考慮することとし，地盤のひずみに応じた地盤物性値を用いて作成する。	（本文）のロ(5)(i)(f)(ｲ)2)②と同義であり整合している。 設工認のロ(5)(i)(f)(ｲ)3)は，事業変更許可申請書（本文）のロ(5)(i)(f)(ｲ)3)を具体的に記載しており整合している。	
4)　地震応答解析方法 ロ(5)(i)㈱(ｲ)4)地震応答解析方法については，対象施設の形状，構造特性及び振動特性等を踏まえ，解析手法の適用性及び適用限界を考慮のうえ，解析方法を選定するとともに，調査に基づく解析条件を設定する。また，対象施設の形状及び構造特性等を踏まえたモデル化を行う。	(2)　動的解析法 a．建物・構築物 動的解析に当たっては，対象施設の形状，構造特性，振動特性等を踏まえ，地震応答解析手法の適用性及び適用限界等を考慮のうえ，適切な解析法を選定するとともに，建物・構築物に応じて十分な調査に基づく適切な解析条件を設定する。動的解析は，原則として，時刻歴応答解析法を用いて求めるものとする。 建物・構築物の動的解析に当たっては，建物・構築物の剛性はそれらの形状，構造特性，振動特性，減衰特性を十分考慮して評価し，集中質点系に置換した解析モデルを設定する。 ＜中略＞	b．　動的地震力 (b)　動的解析法 イ．　建物・構築物 ロ(5)(i)(f)(ｲ)4)動的解析に当たっては，対象施設の形状，構造特性，振動特性等を踏まえ，地震応答解析手法の適用性及び適用限界等を考慮のうえ，適切な解析法を選定するとともに，建物・構築物に応じて十分な調査に基づく適切な解析条件を設定する。動的解析は，原則として，時刻歴応答解析法を用いて求めるものとする。 また，３次元応答性状等の評価は，線形解析に適用可能な周波数応答解析法による。 建物・構築物の動的解析に当たっては，建物・構築物の剛性はそれらの形状，構造特性，振動特性，減衰特性を十分考慮して評価し，集中質点系に置換した解析モデルを設定する。 ＜中略＞ ロ．　機器・配管系 機器については，形状，構造特性等を考慮して，代表的な振動モードを適切に表現できるよう質点系モデル，有限要素モデル等に置換し，設計用床応答曲線を用いたスペクトルモーダル解析法又は時刻歴応答解析法により応答を求める。 また，時刻歴応答解析法及びスペクトルモーダル解析法を用いる場合は地盤物性等	設工認のロ(5)(i)(f)(ｲ)4)は，事業変更許可申請書（本文）のロ(5)(i)(f)(ｲ)4)を具体的に記載しており整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		のばらつきを適切に考慮する。スペクトルモーダル解析法には地盤物性等のばらつきを考慮した床応答曲線を用いる。 　配管系については，適切なモデルを作成し，設計用床応答曲線を用いた応答スペクトルモーダル解析法により応答を求める。スペクトルモーダル解析法及び時刻歴応答解析法の選択に当たっては，衝突・すべり等の非線形現象を模擬する観点又は既往研究の知見を取り入れ実機の挙動を模擬する観点で，建物・構築物の剛性及び地盤物性のばらつきへの配慮をしつつ時刻歴応答解析法を用いる等，解析対象とする現象，対象設備の振動特性・構造特性等を考慮し適切に選定する。 　また，設備の３次元的な広がりを踏まえ，適切に応答を評価できるモデルを用い，水平２方向及び鉛直方向の応答成分について適切に組み合わせるものとする。 　なお，剛性の高い機器・配管系は，その設置床面の最大床応答加速度の1.2倍の加速度を静的に作用させて地震力を算定する。 　動的解析に用いる減衰定数は，既往の振動実験，地震観測の調査結果等を考慮して適切な値を定める。		
(ﾛ)　静的地震力 　ロ(5)(i)(ｲ)(ﾛ)以下のとおり，静的地震力を算定する方針とする。	1.6.1.4.1　静的地震力 　静的地震力は，Ｓクラス，Ｂクラス及びＣクラスの施設に適用することとし，それぞれ耐震重要度分類に応じて以下の地震層せん断力係数及び震度に基づき算定する。 　耐震重要度分類に応じて定める静的地震力を第1.6－２表に示す。	a.　静的地震力 　ロ(5)(i)(f)(ﾛ)安全機能を有する施設に適用する静的地震力は，Ｓクラス，Ｂクラス及びＣクラスの施設に適用することとし，それぞれの耐震重要度に応じて以下の地震層せん断力係数及び震度に基づき算定する。 ＜中略＞	設工認のロ(5)(i)(f)(ﾛ)は，事業変更許可申請書（本文）のロ(5)(i)(f)(ﾛ)を具体的に記載しており整合している。	
1)　建物・構築物の水平地震力 　水平地震力は，地震層せん断力係数に，ロ(5)(i)(ｲ)(ﾛ)1)再処理施設の耐震重要度に応じた係数（Ｓクラスは3.0，Ｂクラスは1.5及びＣクラスは1.0）を乗じ，さらに当該層以上の重量を乗じて算定する。 　ここで，地震層せん断力係数は，標準せん断力係数を0.2以上とし，建物・構築物の振動特性，地盤の種類等を考慮して求められる値とする。	(1)　建物・構築物 　水平地震力は，地震層せん断力係数C_iに，次に示す施設の耐震重要度分類に応じた係数を乗じ，さらに当該層以上の重量を乗じて算定するものとする。 　Ｓクラス　3.0 　Ｂクラス　1.5 　Ｃクラス　1.0 　ここで，地震層せん断力係数C_iは，標準せん断力係数C_0を0.2以上とし，建物・構築物	(a)　建物・構築物 　水平地震力は，地震層せん断力係数C_iに，ロ(5)(i)(f)(ﾛ)1)次に示す施設の耐震重要度に応じた係数を乗じ，さらに当該層以上の重量を乗じて算定するものとする。 　Ｓクラス　3.0 　Ｂクラス　1.5 　Ｃクラス　1.0 　ここで，地震層せん断力係数C_iは，標準せん断力係数C_0を0.2以上とし，建	設工認のロ(5)(i)(f)(ﾛ)1)は，事業変更許可申請書（本文）のロ(5)(i)(f)(ﾛ)1)を具体的に記載しており整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
	の振動特性及び地盤の種類，地震層せん断力の係数の高さ方向の分布係数，地震地域係数を考慮して求められる値とする。	物・構築物の振動特性及び地盤の種類，地震層せん断力の係数の高さ方向の分布係数，地震地域係数を考慮して求められる値とする。		
2)　建物・構築物の保有水平耐力 ロ(5)(i)(ｲ)(ﾛ)2)保有水平耐力は，必要保有水平耐力を上回るものとし，必要保有水平耐力は，地震層せん断力係数に乗じる係数を1.0，標準せん断力係数を1.0以上として算定する。	また，必要保有水平耐力の算定においては，地震層せん断力係数C_iに乗じる施設の耐震重要度分類に応じた係数は，耐震重要度分類の各クラスともに1.0とし，その際に用いる標準せん断力係数C_0は1.0以上とする。 ＜中略＞	ロ(5)(i)(f)(ﾛ)2)また，必要保有水平耐力の算定においては，地震層せん断力係数Ｃｉに乗じる施設の耐震重要度に応じた係数は，耐震重要度の各クラスともに1.0とし，その際に用いる標準せん断力係数C_0は1.0以上とする。 ＜中略＞	設工認のロ(5)(i)(f)(ﾛ)2)は，事業変更許可申請書（本文）のロ(5)(i)(f)(ﾛ)2)と同義であり整合している。	
3)　機器・配管系の地震力 ロ(5)(i)(ｲ)(ﾛ)3)機器・配管系の地震力は，建物・構築物で算定した地震層せん断力係数に再処理施設の耐震重要度に応じた係数を乗じたものを水平震度と見なし，その水平震度と建物・構築物の鉛直震度をそれぞれ20%増しとして算定する。	(2)　機器・配管系 耐震重要度分類の各クラスの地震力は，上記(1)に示す地震層せん断力係数Ｃｉに施設の耐震重要度分類に応じた係数を乗じたものを水平震度とし，当該水平震度及び上記(1)の鉛直震度をそれぞれ20%増しとした震度より求めるものとする。 ＜中略＞	(b)　機器・配管系 ロ(5)(i)(f)(ﾛ)3)耐震重要度の各クラスの地震力は，上記(a)に示す地震層せん断力係数Ｃｉに施設の耐震重要度に応じた係数を乗じたものを水平震度とし，当該水平震度及び上記(a)の鉛直震度をそれぞれ20%増しとした震度より求めるものとする。 ＜中略＞	設工認のロ(5)(i)(f)(ﾛ)3)は，事業変更許可申請書（本文）のロ(5)(i)(f)(ﾛ)3)と同義であり整合している。	
4)　鉛直地震力 Ｓクラスの施設については，水平地震力と鉛直地震力が同時に不利な方向の組合せで作用するものとする。鉛直地震力は，震度0.3以上を基準とし，建物・構築物の振動特性及び地盤の種類等を考慮し，高さ方向に一定として求めた鉛直震度より算定する。	1.6.1.4.1　静的地震力 (1)　建物・構築物 ＜中略＞ Ｓクラスの建物・構築物については，水平地震力と鉛直地震力は同時に不利な方向の組合せで作用するものとする。鉛直地震力は，震度0.3以上を基準とし，建物・構築物の振動特性及び地盤の種類を考慮して求めた鉛直震度より算定するものとする。ただし，鉛直震度は高さ方向に一定とする。	a.　静的地震力 (a)　建物・構築物 ＜中略＞ Ｓクラスの施設については，水平地震力と鉛直地震力は同時に不利な方向の組合せで作用するものとする。鉛直地震力は，震度0.3以上を基準とし，建物・構築物の振動特性及び地盤の種類等を考慮し，高さ方向に一定として求めた鉛直震度より算定する。 (b)　機器・配管系 ＜中略＞ Ｓクラスの施設については，水平地震力と鉛直地震力は同時に不利な方向の組合せで作用するものとする。ただし，鉛直震度は高さ方向に一定とする。		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
5)　標準せん断力係数の割増し係数 標準せん断力係数の割増し係数については，耐震性向上の観点から，一般産業施設及び公共施設の耐震基準との関係を考慮して設定する。	上記(1)及び(2)の標準せん断力係数C_0等の割増し係数については，耐震性向上の観点から，一般産業施設及び公共施設の耐震基準との関係を考慮して設定する。	上記(a)及び(b)の標準せん断力係数C_0等の割増し係数については，耐震性向上の観点から，一般産業施設及び公共施設の耐震基準との関係を考慮して設定する。		
(g)　荷重の組合せと許容限界の設定方針 (ｲ)　建物・構築物 ロ(5)(i)(g)(ｲ)以下のとおり，建物・構築物の荷重の組合せ及び許容限界を設定する。	1.6.1.5　荷重の組合せと許容限界 安全機能を有する施設に適用する荷重の組合せと許容限界は，以下によるものとする。	(4)　荷重の組合せと許容限界 ロ(5)(i)(g)(ｲ)耐震設計における荷重の組合せと許容限界は，以下によるものとする。	設工認のロ(5)(i)(g)(ｲ)は，事業変更許可申請書（本文）のロ(5)(i)(g)(ｲ)と同義であり整合している。	
1)　荷重の組合せ 常時作用している荷重，運転時の状態で施設に作用する荷重，積雪荷重及び風荷重と地震力を組み合わせる。	1.6.1.5.3　荷重の組合せ (1)　建物・構築物 Ｓクラスの建物・構築物について，基準地震動による地震力と組み合わせる荷重は，常時作用している荷重（固定荷重，積載荷重，土圧及び水圧），運転時の状態で施設に作用する荷重，積雪荷重及び風荷重とする。Ｓクラス，Ｂクラス及びＣクラス施設を有する建物・構築物について，基準地震動以外の地震動による地震力又は静的地震力と組み合わせる荷重は，常時作用している荷重，運転時の状態で施設に作用する荷重，積雪荷重及び風荷重とする。この際，常時作用している荷重のうち，土圧及び水圧について，基準地震動による地震力又は弾性設計用地震動による地震力と組み合わせる場合は，当該地震時の土圧及び水圧とする。	c.　荷重の組合せ (a)　安全機能を有する施設 ｲ.　建物・構築物 (ｲ)　Ｓクラスの建物・構築物については，常時作用している荷重（固定荷重，積載荷重，土圧及び水圧），運転時の状態で施設に作用する荷重，積雪荷重及び風荷重と基準地震動Ｓｓによる地震力とを組み合わせる。 (ﾛ)　Ｓクラス，Ｂクラス及びＣクラスの建物・構築物については，常時作用している荷重（固定荷重，積載荷重，土圧及び水圧），運転時の状態で施設に作用する荷重，積雪荷重及び風荷重と基準地震動Ｓｓ以外の地震動による地震力又は静的地震力とを組み合わせる。 この際，常時作用している荷重のうち，土圧及び水圧について，基準地震動Ｓｓによる地震力又は弾性設計用地震動Ｓｄによる地震力と組み合わせる場合は，当該地震時の土圧及び水圧とする。		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
2)　許容限界 Ｓクラスの建物・構築物ロ (5)(i)(g)(ｲ)2)について，基準地震動による地震力との組合せにおいては，建物・構築物全体としての変形能力（耐震壁のせん断ひずみ等）が終局耐力時の変形に対して十分な余裕を有し，部材・部位ごとのせん断ひずみ・応力等が終局耐力時のせん断ひずみ・応力等に対し妥当な安全余裕を有することとする。なお，終局耐力は，建物・構築物に対する荷重又は応力が漸次増大し，その変形又はひずみが著しく増加するに至る限界の最大荷重負荷とする。Ｓクラス，Ｂクラス及びＣクラスの施設を有する建物・構築物について，基準地震動以外の地震動による地震力又は静的地震力との組合せにおいては，地震力に対しておおむね弾性状態に留まるように，発生する応力に対して，建築基準法等の安全上適切と認められる規格及び基準による許容応力度を許容限界とする。	1.6.1.5.4　許容限界 (1)　建物・構築物 a.　Ｓクラスの建物・構築物 (a)　基準地震動による地震力との組合せに対する許容限界 建物・構築物全体としての変形能力（耐震壁のせん断ひずみ等）が終局耐力時の変形に対して十分な余裕を有し，部材・部位ごとのせん断ひずみ・応力等が終局耐力時のせん断ひずみ・応力等に対して，妥当な安全余裕を持たせることとする。 なお，終局耐力とは，建物・構築物に対する荷重を漸次増大していくとき，その変形又はひずみが著しく増加するに至る限界の最大耐力とし，既往の実験式等に基づき適切に定めるものとする。 (b)　弾性設計用地震動による地震力又は静的地震力との組合せに対する許容限界 Ｓクラスの建物・構築物については，地震力に対しておおむね弾性状態に留まるように，発生する応力に対して，建築基準法等の安全上適切と認められる規格及び基準による許容応力度を許容限界とする。 b.　Ｂクラス及びＣクラスの建物・構築物 上記ａ.(ｂ)による許容応力度を許容限界とする。	d.　許容限界 (a)　安全機能を有する施設 ｲ.　建物・構築物 (ｲ)　Ｓクラスの建物・構築物ロ (5)(i)(g)(ｲ)2)（土木構造物を除く。） ⅰ.　基準地震動Ｓｓによる地震力との組合せに対する許容限界 建物・構築物全体としての変形能力（耐震壁のせん断ひずみ等）が終局耐力時の変形に対して十分な余裕を有し，部材・部位ごとのせん断ひずみ・応力等が終局耐力時のせん断ひずみ・応力等に対して，妥当な安全余裕を有することとする。 なお，終局耐力とは，建物・構築物に対する荷重又は応力を漸次増大していくとき，その変形又はひずみが著しく増加するに至る限界の最大耐力とし，既往の実験式等に基づき適切に定めるものとする。 ⅱ.　弾性設計用地震動Ｓｄによる地震力又は静的地震力との組合せに対する許容限界 Ｓクラスの建物・構築物については，地震力に対しておおむね弾性状態に留まるように，発生する応力に対して，建築基準法等の安全上適切と認められる規格及び基準による許容応力度を許容限界とする。 ＜中略＞	設工認のロ (5)(i)(g)(ｲ)2)は，事業変更許可申請書（本文）のロ (5)(i)(g)(ｲ)2)と同義であり整合している。	
(ﾛ)　機器・配管系 ロ(5)(i)(g)(ﾛ)以下のとおり，機器・配管系の荷重の組合せ及び許容限界を設定する。	1.6.1.5　荷重の組合せと許容限界 安全機能を有する施設に適用する荷重の組合せと許容限界は，以下によるものとする。	(4)　荷重の組合せと許容限界 ロ(5)(i)(g)(ﾛ)耐震設計における荷重の組合せと許容限界は，以下によるものとする。	設工認のロ (5)(i)(g)(ﾛ)は，事業変更許可申請書（本文）のロ(5)(i)(g)(ﾛ)と同義であり整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
1)　荷重の組合せ 運転時の状態で施設に作用する荷重，運転時の異常な過渡変化時に生じる荷重，設計基準事故時に生じる荷重と地震力を組み合わせる。	1.6.1.5.3　荷重の組合せ (2)　機器・配管系 Ｓクラスの機器・配管系について，基準地震動による地震力，弾性設計用地震動による地震力又は静的地震力と組み合わせる荷重は，常時作用している荷重，運転時の状態で施設に作用する荷重，運転時の異常な過渡変化時に生じる荷重，設計基準事故時に生じる荷重とする。Ｂクラスの機器・配管系について，共振影響検討用の地震動による地震力又は静的地震力と組み合わせる荷重は，常時作用している荷重，運転時の状態で施設に作用する荷重，運転時の異常な過渡変化時に生じる荷重とする。Ｃクラスの機器・配管系について，静的地震力と組み合わせる荷重は，常時作用している荷重，運転時の状態で施設に作用する荷重，運転時の異常な過渡変化時に生じる荷重とする。なお，屋外に設置される施設については，建物・構築物と同様に積雪荷重及び風荷重を組み合わせる。	c.　荷重の組合せ (b)　機器・配管系 (イ)　Ｓクラスの機器・配管系については，常時作用している荷重，運転時の状態で施設に作用する荷重，運転時の異常な過渡変化時に生じる荷重，設計基準事故時に生じる荷重と基準地震動Ｓｓによる地震力，弾性設計用地震動Ｓｄによる地震力又は静的地震力とを組み合わせる。 (ロ)　Ｂクラスの機器・配管系については，常時作用している荷重，運転時の状態で施設に作用する荷重，運転時の異常な過渡変化時に生じる荷重と共振影響検討用の地震動による地震力又は静的地震力とを組み合わせる。 (ハ)　Ｃクラスの機器・配管系については，常時作用している荷重，運転時の状態で施設に作用する荷重，運転時の異常な過渡変化時に生じる荷重と静的地震力とを組み合わせる。 なお，屋外に設置される施設については，建物・構築物と同様に積雪荷重及び風荷重を組み合わせる。		
2)　許容限界 Ｓクラスの機器・配管系ロ(5)(i)(g)(ﾛ)2)について，基準地震動による地震力との組合せにおいては，破断延性限界に十分な余裕を有し，その施設に要求される機能に影響を及ぼすことがないものとする。なお，地震時又は地震後の機器・配管系の動的機能要求については，実証試験等により確認されている機能維持加速度等を許容限界とする。Ｓクラス，Ｂクラス及びＣクラスの機器・配管系について，基準地震動以外の地震動による地震力又は静的地震力との組合せによる影響評価においては，応答が全体的におおむね弾性状態に留まることを許容限界とする。	1.6.1.5.4　許容限界 (2)　機器・配管系 a.　Ｓクラスの機器・配管系 (a)　基準地震動による地震力との組合せに対する許容限界 塑性域に達するひずみが生じる場合であっても，その量が小さなレベルに留まって破断延性限界に十分な余裕を有し，その施設の機能に影響を及ぼすことがない限度に応力，荷重を制限する値を許容限界とする。なお，地震時又は地震後の機器・配管系の動的機能要求については，実証試験等により確認されている機能維持加速度等を許容限界とする。	d.　許容限界 (a)　安全機能を有する施設 ロ.　機器・配管系 (イ)　Ｓクラスの機器・配管系 ⅰ.　ロ(5)(i)(g)(ﾛ)2)基準地震動Ｓｓによる地震力との組合せに対する許容限界 塑性域に達するひずみが生じる場合であっても，その量が小さなレベルに留まって破断延性限界に十分な余裕を有し，その施設の機能に影響を及ぼすことがない限度に応力，荷重を制限する値を許容限界とする。なお，地震時又は地震後の機器・配管系の動的機能要求については，実証試験等により確認されている機能維持加速度等を許容限界とする。	設工認のロ(5)(i)(g)(ﾛ)2)は，事業変更許可申請書（本文）のロ(5)(i)(g)(ﾛ)2)と同義であり整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
	(b)　弾性設計用地震動による地震力又は静的地震力との組合せに対する許容限界 発生する応力に対して，応答が全体的におおむね弾性状態に留まるように，降伏応力又はこれと同等の安全性を有する応力を許容限界とする。	ⅱ．　弾性設計用地震動Ｓｄによる地震力又は静的地震力との組合せに対する許容限界 発生する応力に対して，応答が全体的におおむね弾性状態に留まるように，降伏応力又はこれと同等の安全性を有する応力を許容限界とする。 （ロ）　Ｂクラス及びＣクラスの機器・配管系 上記(イ)ⅱ．による応力を許容限界とする。		
(h)　波及的影響に係る設計方針 耐震重要施設は，ロ(5)(i)(h)以下のとおり，耐震重要度分類の下位のクラスに属する施設の波及的影響によって，その安全機能を損なわないように設計する。	1.6.1.6.2　波及的影響 耐震重要施設は，耐震重要度分類の下位のクラスに属する施設（以下「下位クラス施設」という。）の波及的影響によって，その安全機能が損なわれないものとする。	(5)　設計における留意事項 b.　波及的影響に対する考慮 耐震重要施設は，ロ(5)(i)(h)耐震重要度の下位のクラスに属する施設の波及的影響によって，その安全機能を損なわない設計とする。	設工認のロ(5)(i)(h)は，事業変更許可申請書（本文）のロ(5)(i)(h)と同義であり整合している。	
(ｲ)　ロ(5)(i)(h)(ｲ)敷地全体を網羅した調査及び検討の内容を含めて，以下に示す４つの観点について，波及的影響の評価に係る事象選定を行う。	評価に当たっては，以下の４つの観点をもとに，敷地全体を俯瞰した調査・検討を行い，各観点より選定した事象に対して波及的影響の評価を行い，波及的影響を考慮すべき施設を抽出し，耐震重要施設の安全機能への影響がないことを確認する。 ＜中略＞	ロ(5)(i)(h)(ｲ)評価に当たっては，以下の 4 つの観点をもとに，敷地全体を俯瞰した調査・検討を行い，各観点より選定した事象に対する波及的影響の評価により波及的影響を考慮すべき施設を抽出し，耐震重要施設の安全機能への影響がないことを確認する。 ＜中略＞	設工認のロ(5)(i)(h)(ｲ)は，事業変更許可申請書（本文）のロ(5)(i)(h)(ｲ)を具体的に記載しており整合している。	
1)　設置地盤及び地震応答性状の相違に起因する相対変位又は不等沈下による影響		(a)　設置地盤及び地震応答性状の相違に起因する相対変位又は不等沈下による影響 イ．　不等沈下 耐震重要施設の設計に用いる地震動又は地震力に対して不等沈下により，耐震重要施設の安全機能へ影響がないことを確認する。 ロ．　相対変位 耐震重要施設の設計に用いる地震動又は地震力による下位クラス施設と耐震重要施設の相対変位により，耐震重要施設の安全機能へ影響がないことを確認する。		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
2)　耐震重要施設と下位のクラスの施設との接続部における相互影響		(b)　耐震重要施設と下位クラス施設との接続部における相互影響 耐震重要施設の設計に用いる地震動又は地震力に対して，耐震重要施設に接続する下位クラス施設の損傷により，耐震重要施設の安全機能へ影響がないことを確認する。		
3)　建屋内における下位のクラスの施設の損傷，転倒，落下による耐震重要施設への影響		(c)　建屋内における下位クラス施設の損傷，転倒及び落下による耐震重要施設への影響 耐震重要施設の設計に用いる地震動又は地震力に対して，建屋内の下位クラス施設の損傷，転倒及び落下により，耐震重要施設の安全機能へ影響がないことを確認する。		
4)　建屋外における下位のクラスの施設の損傷，転倒，落下による耐震重要施設への影響		(d)　建屋外における下位クラス施設の損傷，転倒及び落下による耐震重要施設への影響 耐震重要施設の設計に用いる地震動又は地震力に対して，建屋外の下位クラス施設の損傷，転倒及び落下により，耐震重要施設の安全機能へ影響がないことを確認する。		
(ﾛ)　各観点より選定した事象に対して波及的影響の評価を行い，波及的影響を考慮すべき施設を抽出する。	1.6.1.6.2　波及的影響 ＜中略＞ 各観点より選定した事象に対して波及的影響の評価を行い，波及的影響を考慮すべき施設を抽出し，耐震重要施設の安全機能への影響がないことを確認する。	b.　波及的影響に対する考慮 ＜中略＞ 各観点より選定した事象に対して波及的影響の評価を行い，波及的影響を考慮すべき施設を抽出し，耐震重要施設の安全機能への影響がないことを確認する。		
(ﾊ)　波及的影響の評価に当たっては，耐震重要施設の設計に用いる地震動又は地震力を適用する。	波及的影響の評価に当たっては，耐震重要施設の設計に用いる地震動又は地震力を適用する。 ＜中略＞	波及的影響の評価に当たっては，耐震重要施設の設計に用いる地震動又は地震力を適用する。 ＜中略＞		
(ﾆ)　ロ(5)(i)(h)(ﾆ)これら４つの観点以外に追加すべきものがないかを，原子力施設及び化学プラント等の地震被害情報をもとに確認し，新たな検討事項が抽出された場合には，その観点を追加する。	なお，原子力施設及び化学プラント等の地震被害情報をもとに，４つの観点以外に検討すべき事項がないか確認し，新たな検討事項が抽出された場合には，その観点を追加する。	ロ(5)(i)(h)(ﾆ)なお，原子力施設及び化学プラント等の地震被害情報をもとに，４つの観点以外に検討すべき事項がないか確認し，新たな検討事項が抽出された場合には，その観点を追加する。	設工認のロ(5)(i)(h)(ﾆ)は，事業変更許可申請書（本文）のロ(5)(i)(h)(ﾆ)と同義であり整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
(i)　耐震重要施設ロ(5)(i)(i)の周辺斜面は，基準地震動による地震力に対して，耐震重要施設に影響を及ぼすような崩壊を起こすおそれがないものとする。	1.6.1.7　耐震重要施設の周辺斜面 耐震重要施設の周辺斜面は，基準地震動による地震力に対して，耐震重要施設に影響を及ぼすような崩壊を起こすおそれがないものとする。 ＜中略＞	(7)　地震による周辺斜面の崩壊に対する設計方針 耐震重要施設については，基準地震動Ｓｓによる地震力により周辺斜面の崩壊の影響がないことが確認された場所に設置する。 なお，耐震重要施設ロ(5)(i)(i)周辺においては，基準地震動Ｓｓによる地震力に対して，施設の安全機能に重大な影響を与えるような崩壊を起こすおそれのある斜面はない。	設工認のロ(5)(i)(i)は，事業変更許可申請書（本文）のロ(5)(i)(i)と同義であり整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
(6)　耐津波構造 設計上考慮する津波から防護する施設は，事業指定基準規則の解釈別記3に基づき安全機能を有する施設のうち耐震重要施設ロ(6)-①及び重大事故等対処施設とし，これらの施設は大きな影響を及ぼすおそれがある津波に対して必要な機能が損なわれないロ(6)-②ものとする。	1.8　耐津波設計 設計上考慮する津波から防護する施設は，事業指定基準規則の解釈別記 3 に基づき安全機能を有する施設のうち耐震重要施設及び重大事故等対処施設とし，これらの施設は大きな影響を及ぼすおそれがある津波に対して必要な機能が損なわれないものとする。	3.2　津波による損傷の防止 安全機能を有する施設は，津波によりその安全機能が損なわれるおそれがない設計とする。 設計上考慮する津波から防護する施設は，事業指定基準規則の解釈別記 3 に基づき安全機能を有する施設のうち耐震重要施設とし，当該施設に大きな影響を及ぼすおそれがある津波に対して必要な機能が損なわれないロ(6)-②よう，耐震重要施設は津波による影響を受けない位置に設置する設計とする。 設計上考慮する津波から防護する施設以外の安全機能を有する施設については，津波に対して機能を維持すること若しくは津波による損傷を考慮して代替設備により必要な機能を確保すること，安全上支障のない期間での修理を行うこと又はそれらを適切に組み合わせることにより，その安全機能を損なわない設計とする。 上記施設のうち液体廃棄物の廃棄施設の海洋放出管については，津波により損傷した場合の措置として，必要に応じて廃液の発生量低減のための工程停止を行ったうえで適切な修理を行うことにより，その安全機能を損なわない設計とする。 また，上記の施設に対する損傷を考慮して代替設備により必要な機能を確保すること，安全上支障のない期間での修理を行うこと及び廃液の発生量低減のため必要に応じて工程停止を行うことを保安規定に定めて，管理する。	事業変更許可申請書（本文）のロ(6)-①は，重大事故等対処施設に係る記載であり次回以降に整合性を示す。 設工認のロ(6)-②は，事業変更許可申請書（本文）のロ(6)-②を具体的に記載しており整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
耐震重要施設ロ(6)-①，重大事故等対処施設のうち常設重大事故等対処設備を設置する敷地ロ(6)-①及び可搬型重大事故等対処設備を保管する敷地は，標高ロ(6)-①約50m～約55m及び海岸からの距離ロ(6)-①約4km～約5kmの地点に位置しており，断層のすべり量が既往知見を大きく上回る波源を想定した場合でも，より厳しい評価となるように設定した標高40mの敷地高さへ津波が到達する可能性はなく，また，低レベル廃液処理建屋及び使用済燃料受入れ・貯蔵管理建屋から導かれ，汀線部から沖合約3kmまで敷設する海洋放出管は，低レベル廃液処理建屋及び使用済燃料受入れ・貯蔵管理建屋が標高約55mの敷地に設置することから，海洋放出管の経路からこれらの建屋に津波が流入するおそれはない。 したがって，津波によって，ロ(6)-③耐震重要施設の安全機能ロ(6)-①及び重大事故等対処施設の重大事故等に対処するために必要な機能が損なわれるおそれはないロ(6)-④ことから，津波防護施設等を設ける必要はない。	耐震重要施設，重大事故等対処施設のうち常設重大事故等対処設備を設置する敷地及び可搬型重大事故等対処設備を保管する敷地は，標高約 50m から約 55m 及び海岸からの距離約 4km から約 5km の地点に位置しており，断層のすべり量が既往知見を大きく上回る波源を想定した場合でも，より厳しい評価となるように設定した標高 40m の敷地高さへ津波が到達する可能性はなく，また，低レベル廃液処理建屋及び使用済燃料受入れ・貯蔵管理建屋から導かれ，汀線部から沖合約 3km まで敷設する海洋放出管は，低レベル廃液処理建屋及び使用済燃料受入れ・貯蔵管理建屋が標高約 55m の敷地に設置することから，海洋放出管の経路からこれらの建屋に津波が流入するおそれはない。 したがって，津波によって，耐震重要施設の安全機能及び重大事故等対処施設の重大事故等に対処するために必要な機能が損なわれるおそれはないことから，津波防護施設等を新たに設ける必要はない。 ＜中略＞	耐震重要施設（当該施設に波及的影響を及ぼして必要な機能を損なわせるおそれがある施設を含む）を設置する敷地は，標高約 55m 及び海岸からの距離約 5km の地点に位置しており，事業指定（変更許可）においては，断層のすべり量が既往知見を大きく上回る波源を想定した場合でも，より厳しい評価となるように設定した標高 40m の敷地高さへ津波が到達する可能性はなく，また，低レベル廃液処理建屋及び使用済燃料受入れ・貯蔵管理建屋から導かれ，汀線部から沖合約 3km まで敷設する海洋放出管は，低レベル廃液処理建屋及び使用済燃料受入れ・貯蔵管理建屋が標高約 55m の敷地に設置されることから，海洋放出管の経路からこれらの建屋に津波が流入するおそれはないことを確認している。 したがって，津波によって，ロ(6)-③安全機能を有する施設の安全機能が損なわれるおそれはないロ(6)-④。	設工認のロ(6)-③は，事業変更許可申請書（本文）のロ(6)-③と同義であり整合している。 津波防護施設等を設けないため設工認のロ(6)-④は，事業変更許可申請書（本文）のロ(6)-④と整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
(7)　その他の主要な構造 再処理施設は，⑴　核燃料物質の臨界防止に関する構造，⑵　放射線の遮蔽に関する構造，⑶　使用済燃料等の閉じ込めに関する構造，⑷　火災及び爆発の防止に関する構造，⑸　耐震構造及び⑹　耐津波構造に加え以下の基本方針に基づき安全設計を行う。			事業変更許可申請書（本文）は，概要の書き出しであり詳細は後段に示す。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
(ⅰ)　安全機能を有する施設 再処理施設のうち，重大事故等対処施設を除いたものを設計基準対象の施設とし，安全機能を有する構築物，系統及び機器を，安全機能を有する施設とする。	1.1.1　安全機能を有する施設に関する基本方針 (1)　再処理施設のうち，「再処理施設の安全性を確保するために必要な構築物，系統及び機器」を「安全機能を有する施設」とし，「再処理施設の位置、構造及び設備の基準に関する規則」（以下「事業指定基準規則」という。）に適合した設計とする。	（基本設計方針） 第１章 共通項目 9.　設備に対する要求 9.1　安全機能を有する施設 9.1.1　安全機能を有する施設に対する設計方針 (1)　安全機能を有する施設の基本的な設計 再処理施設のうち，重大事故等対処施設を除いたものを設計基準対象の施設とし，安全機能を有する構築物，系統及び機器を，安全機能を有する施設とする。		
また，安全機能を有する施設のうち，その機能喪失により，公衆又は従事者に放射線障害を及ぼすおそれがあるもの及び設計基準事故時に公衆又は従事者に及ぼすおそれがある放射線障害を防止するため，放射性物質又は放射線が[ロ(7)(ⅰ)-①]工場等外へ放出されることを抑制し又は防止する構築物，系統及び機器から構成される施設を，安全上重要な施設とする。	1.7.7.1　安全機能を有する施設の設計方針 (2)　安全機能を有する施設のうち，その機能喪失により，公衆又は従事者に放射線障害を及ぼすおそれがあるもの及び設計基準事故時に公衆又は従事者に及ぼすおそれがある放射線障害を防止するため，放射性物質又は放射線が工場等外へ放出されることを抑制し又は防止する構築物，系統及び機器を，安全上重要な施設とする。	また，安全機能を有する施設のうち，その機能喪失により，公衆又は従事者に放射線障害を及ぼすおそれがあるもの及び設計基準事故時に公衆又は従事者に及ぼすおそれがある放射線障害を防止するため，放射性物質又は放射線が[ロ(7)(ⅰ)-①]再処理施設を設置する敷地外へ放出されることを抑制し又は防止する構築物，系統及び機器から構成される施設を，安全上重要な施設とする。	設工認の[ロ(7)(ⅰ)-①]は，事業変更許可申請書(本文)の[ロ(7)(ⅰ)-①]と同義であり整合している。	
1.　安全設計 〈中略〉				
再処理施設は，使用済燃料及びその溶解液，放射性廃棄物等の貯蔵[ロ(7)(ⅰ)-②]，処理時に発生する崩壊熱による異常な温度上昇を防止する設計とする。	1.7　その他の設計方針 1.7.1　崩壊熱除去に関する設計 (1)　再処理施設は，使用済燃料等から発生する崩壊熱を適切に除去することとし，構造物の温度を適切に維持すること，また，放射性物質を含む溶液の崩壊熱による機器内での沸騰を防止すること等の過度の温度上昇を防止する設計とする。	（基本設計方針） 第１章　共通項目 4.　閉じ込めの機能 4.1　閉じ込め 4.1.6　崩壊熱除去 再処理施設は，使用済燃料及びその溶解液，放射性廃棄物等の貯蔵[ロ(7)(ⅰ)-②]及び処理時に発生する崩壊熱による異常な温度上昇を防止する設計とする。 なお，溶解液等の貯蔵及び処理時に発生する崩壊熱による溶液の異常な温度上昇を防止するために使用する安全冷却水系の設計については，第２章 個別項目の「7.　その他再処理設備の附属施設」の「7.2.2　冷却水設備」に示す。 また，使用済燃料，製品貯蔵容器及び放射性廃棄物であるガラス固化体の貯蔵時に発生する崩壊熱による異常な温度上昇の防止に関する設計については，それぞれ第2章個別項目の「1.　使用済燃料の受入れ施設	設工認の[ロ(7)(ⅰ)-②]は，事業変更許可申請書(本文)の[ロ(7)(ⅰ)-②]と同義であり整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		及び貯蔵施設」，「3.　製品貯蔵施設」及び「5.　放射性廃棄物の廃棄施設」の「5.3 固体廃棄物の廃棄施設」に示す。 （基本設計方針） 第１章 共通項目 9.　設備に対する要求 9.1　安全機能を有する施設 9.1.1　安全機能を有する施設に対する設計方針 (1)　安全機能を有する施設の基本的な設計 〈中略〉 なお，安全機能を有する施設並びに核物質防護及び保障措置の設備は，設備間において相互影響を考慮した設計とする。 再処理施設において再処理を行う使用済燃料は，発電用の軽水減速，軽水冷却，沸騰水型原子炉(以下「BWR」という。)及び軽水減速，軽水冷却，加圧水型原子炉(以下「PWR」という。)の使用済ウラン燃料集合体であって，以下の仕様を満たすものである。 a.　濃縮度 照射前燃料最高濃縮度：5wt% 使用済燃料集合体平均濃縮度：3.5wt%以下 b.　冷却期間 使用済燃料最終取出し前の原子炉停止時から再処理施設に受け入れるまでの冷却期間：4年以上 ただし，燃料貯蔵プールの容量3,000t・U_{Pr}のうち，冷却期間4年以上12年未満の使用済燃料の貯蔵量が600 t・U_{Pr}未満，それ以外は冷却期間12年以上となるよう受け入れを管理する。 使用済燃料集合体最終取出し前の原子炉停止時からせん断処理するまでの冷却期間：15年以上 c.　燃焼度 使用済燃料集合体最高燃焼度　：　55,000 MWd/t・U_{Pr} １日当たりに処理する使用済燃料の平均		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		燃焼度：45,000 MWd/t・U_{Pr} 以下 ここでいうt・U_{Pr}は，照射前金属ウラン重量換算である。		
	3.　使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設 3.1　設計基準対象の施設 3.1.1　概　　要 〈中略〉			
再処理施設のロ(7)(ⅰ)-③安全設計は，旧申請書における設計条件を維持することとし，使用済燃料の仕様のうち冷却期間を以下の条件とする。	使用済燃料の冷却期間は，旧申請書における設計条件を維持することとし，以下の条件とする。	ただし、再処理施設のロ(7)(ⅰ)-③安全機能を有する施設の設計については，新規制基準施行以前の事業指定(変更許可)申請書に示される設計条件を維持することとし，使用済燃料の仕様のうち冷却期間を以下の条件とする。	設工認のロ(7)(ⅰ)-③は，事業変更許可申請書(本文)のロ(7)(ⅰ)-③と同義であり整合している。	
再処理施設に受け入れるまでの冷却期間：１年以上	再処理施設に受け入れるまでの冷却期間：１年以上	使用済燃料最終取出し前の原子炉停止時から再処理施設に受け入れるまでの冷却期間：１年以上		
	4.2　せん断処理施設 4.2.1　概　　要 〈中略〉			
せん断処理するまでの冷却期間：４年以上	使用済燃料の冷却期間は，旧申請書における設計条件を維持することとし，以下の条件とする。 せん断処理するまでの冷却期間　：　４年以上	使用済燃料集合体最終取出し前の原子炉停止時からせん断処理するまでの冷却期間：４年以上		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
⒜　外部からの衝撃による損傷の防止 安全機能を有する施設は，敷地内又はその周辺の自然環境を基に想定される洪水，風（台風），竜巻，凍結，降水，積雪，落雷，地滑り，火山の影響，生物学的事象，森林火災ロ(7)(i)(a)-①等の自然現象（地震及び津波を除く。）又は地震及び津波を含む組合せに遭遇した場合において，自然現象そのものがもたらす環境条件及びその結果として再処理施設で生じ得る環境条件においても，安全機能を損なわない設計とする。	1.7.9　その他外部からの衝撃に対する考慮 ＜中略＞ 検討の結果，設計上の考慮を必要とする事象は，第1.7.9－1表に示す風（台風），竜巻，凍結，高温，降水，積雪，落雷，火山の影響，生物学的事象，森林火災及び塩害といった自然現象とし，敷地及び周辺地域の過去の記録並びに現地調査を参考にして，予想される最も過酷と考えられる条件を適切に考慮する。また，これらの自然現象ごとに，関連して発生する可能性がある自然現象も含めて考慮する。	（基本設計方針） 第1章　共通項目 3.　自然現象等 3.3　外部からの衝撃による損傷の防止 (1)　外部からの衝撃による損傷の防止に係る設計方針 安全機能を有する施設は，敷地内又はその周辺の自然環境を基に想定される風(台風)，竜巻，凍結，ロ(7)(i)(a)-①高温，降水，積雪，落雷，火山の影響，生物学的事象，森林火災及び塩害の自然現象(地震及び津波を除く。)又は地震及び津波を含む組合せに遭遇した場合において，自然現象そのものがもたらす環境条件及びその結果として再処理施設で生じ得る環境条件においても，その安全機能が損なわれないよう，防護措置，基礎地盤の改良及び運用上の措置を講ずる設計とする。 ＜中略＞	事業変更許可申請書（本文）第四号において、設工認の内容は，以下の通り整合している。 設工認のロ(7)(i)(a)-①は，事業変更許可申請書（本文）のロ(7)(i)(a)-①を具体的に記載しており整合している。	
なお，敷地内又はその周辺で想定される自然現象のうち，洪水及び地滑り並びに津波については，立地的要因より設計上考慮する必要はない。 ロ(7)(i)(a)-②上記に加え，安全上重要な施設は，最新の科学的技術的知見を踏まえ，当該安全上重要な施設に大きな影響を及ぼすおそれがあると想定される自然現象により当該安全上重要な施設に作用する衝撃及び設計基準事故時に生ずる応力を，それぞれの因果関係及び時間的変化を考慮して適切に組み合わせた条件においても，安全機能を損なわない設計とする。	1.7.9.3　異種の自然現象の重畳及び自然現象と設計基準事故の組合せ ＜中略＞ また，外部事象防護対象施設等に大きな影響を及ぼすおそれがあると想定される自然現象により作用する衝撃及び設計基準事故時に生ずる荷重を，それぞれの因果関係及び時間的変化を考慮して，適切に組み合わせて設計する。外部事象防護対象施設等に大きな影響を及ぼすおそれがあると想定される自然現象は「1.7.9.1 外部事象の抽出」で抽出した自然現象に含まれる。	(3)　異種の自然現象の組合せ，事故時荷重との組合せ ＜中略＞ ロ(7)(i)(a)-②最新の科学的技術的知見を踏まえ，安全上重要な施設は，当該安全上重要な施設に大きな影響を及ぼすおそれがあると想定される自然現象（地震を除く。）により当該安全上重要な施設に作用する衝撃及び設計基準事故時に生ずる応力を，それぞれの因果関係及び時間的変化を考慮して適切に組み合わせた条件においても，安全機能を損なわない設計とする。 具体的には，建屋内に設置される安全上重要な施設は，建屋によって安全上重要な施設に大きな影響を及ぼすおそれがあると想定される自然現象（地震を除く。）の影響を防止することにより，設計基準事故が発生した場合でも，自然現象（地震を除く。）による影響を受けない設計とする。 屋外に設置される安全上重要な施設は，設計基準事故が発生した場合でも施設の運転圧力，温度等は変わらないため，設計基準事故時荷重が発生しないことから，自然現象による荷重と重なることはない。	洪水，地滑り，津波については，事業変更許可申請書（本文）で設計上の考慮は不要としている。 設工認のロ(7)(i)(a)-②は，事業変更許可申請書（本文）のロ(7)(i)(a)-②と同義であり整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
ロ(7)(i)(a)-③また，安全機能を有する施設は，敷地内又はその周辺の状況を基に想定される飛来物（航空機落下等），ダムの崩壊，爆発，近隣工場等の火災，有毒ガス，船舶の衝突，電磁的障害等のうち再処理施設の安全性を損なわせる原因となるおそれがある事象であって人為によるもの（故意によるものを除く。）（以下「人為事象」という。）に対して安全機能を損なわない設計とする。 なお，敷地内又はその周辺の状況を基に想定される人為事象のうち，ダムの崩壊及び船舶の衝突については，立地的要因により設計上考慮する必要はない。	1.7.9.4　人為事象の抽出 ＜中略＞ 検討の結果，設計上の考慮を必要とする人為事象は，第1.7.9－2表に示す飛来物（航空機落下），爆発，近隣工場等の火災，有毒ガス，電磁的障害及び再処理事業所内における化学物質の漏えいといった事象とし，敷地及び周辺地域の過去の記録並びに現地調査を参考にして，予想される最も過酷と考えられる条件を適切に考慮する。 ＜中略＞	(1)　外部からの衝撃による損傷の防止に係る設計方針 ＜中略＞ ロ(7)(i)(a)-③安全機能を有する施設は，敷地内又はその周辺の状況を基に想定され，再処理施設の安全性を損なわせる原因となるおそれがある事象であって人為によるもの(故意によるものを除く。)(以下「人為事象」という。)として，飛来物(航空機落下)，爆発，近隣工場等の火災（危険物を搭載した車両及び船舶の火災を含む），有毒ガス，電磁的障害及び再処理事業所内における化学物質の漏えいに対して，その安全機能が損なわれないよう，防護措置及び運用上の措置を講ずる設計とする。 外部からの衝撃に対する影響評価並びに安全機能を損なうおそれがある場合の防護措置及び運用上の措置においては，波及的影響を及ぼして安全機能を損なわせるおそれがある施設についても考慮する。 (2)　外部からの衝撃に対する防護設計に係る荷重等の設定 国内外の規格・基準類，敷地周辺の気象観測所における観測記録，敷地周辺の環境条件等を考慮し，防護設計に係る荷重等の条件を設定する。 (3)　異種の自然現象の組合せ，事故時荷重との組合せ 自然現象及び人為事象の組合せについては，地震，風(台風)，竜巻，凍結，降水，積雪，落雷，火山の影響，生物学的事象，森林火災等を考慮ロ(7)(i)(a)-④し，複数の事象が重畳することで影響が増長される組合せとして，積雪及び風(台風)，積雪及び竜巻，積雪及び火山の影響(降下火砕物)，積雪及び地震，風(台風)及び火山の影響(降下火砕物)並びに風(台風)及び地震の組合せを，施設の形状及び配置に応じて考慮する。 組み合わせる積雪深については，敷地付近における最深積雪を用いて垂直積雪量190cmとし，建築基準法に定められた平均的な積雪荷重を与えるための係数を考慮する。ただし，火山の影響(降下火砕物)と組み合わせる場合の積雪深は，降下火砕物による荷重の特徴を踏まえ，「青森県建築基準法施行細則」	設工認のロ(7)(i)(a)-③は，事業変更許可申請書（本文）のロ(7)(i)(a)-③と同義であり整合している。 ダム崩壊及び船舶の衝突については，事業変更許可申請書（本文）で設計上の考慮は不要としている。	
自然現象及び人為事象の組合せについては，地震，風（台風），竜巻，凍結，降水，積雪，火山の影響，生物学的事象，森林火災等を考慮ロ(7)(i)(a)-④する。これらの事象が単独で発生した場合の影響と比較して，複数の事象が重畳することで影響が増長される組合せを特定し，その組合せの影響に対しても安全機能を損なわない設計とする。			設工認のロ(7)(i)(a)-④は，事業変更許可申請書（本文）のロ(7)(i)(a)-④を具体的に記載しており整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		に定められた六ヶ所村の垂直積雪量150cmとする。 　また，組み合わせる風速の大きさについては，建築基準法を準用して設定する。 (1)　外部からの衝撃による損傷の防止に係る設計方針		
ロ(7)(i)(a)-⑤ここで，想定される自然現象及び人為事象に対して，安全機能を有する施設が安全機能を損なわないために必要な安全機能を有する施設以外の施設又は設備等（重大事故等対処設備を含む。）への措置を含める。		ロ(7)(i)(a)-⑤また，想定される自然現象（地震及び津波を除く。）及び人為事象に対しては，安全機能を有する施設が安全機能を損なわないために必要な安全機能を有する施設以外の施設又は設備等（重大事故等対処設備を含む。）への措置を含める。	設工認のロ(7)(i)(a)-⑤は，事業変更許可申請書（本文）のロ(7)(i)(a)-⑤と同義であり整合している。	
ロ(7)(i)(a)-⑥また，想定される自然現象及び人為事象の発生により，再処理施設に重大な影響を及ぼすおそれがあると判断した場合は，必要に応じて使用済燃料の再処理を停止する等，再処理施設への影響を軽減するための措置を講ずるよう手順を整備する。		ロ(7)(i)(a)-⑥想定される自然現象（地震及び津波を除く。）及び人為事象の発生により，再処理施設に重大な影響を及ぼすおそれがあると判断した場合は，必要に応じて使用済燃料の再処理を停止する等，再処理施設への影響を軽減するための措置を講ずることを保安規定に定めて，管理する。	設工認のロ(7)(i)(a)-⑥は，事業変更許可申請書（本文）のロ(7)(i)(a)-⑥と同義であり整合している。	

<table>
<tr><th>事業変更許可申請書（本文）</th><th>事業変更許可申請書（添付書類六）</th><th>設工認申請書　該当事項</th><th>整合性</th><th>備考</th></tr>
<tr>
<td>(ｲ)　竜巻

安全機能を有する施設は，想定される竜巻が発生した場合においても，作用する設計荷重に対してその安全機能を損なわない設計とする。

ロ(7)(i)(a)(ｲ)-①竜巻に対する防護設計を行うための設計竜巻の最大風速は100m／ｓとし，設計荷重は，設計竜巻による風圧力による荷重，気圧差による荷重及び飛来物の衝撃荷重を組み合わせた設計竜巻荷重並びに安全機能を有する施設に常時作用する荷重，運転時荷重及びその他竜巻以外の自然現象による荷重等を適切に組み合わせたものとして設定する。

ロ(7)(i)(a)(ｲ)-②安全機能を有する施設の安全機能を損なわないようにするため，安全機能を有する施設に影響を及ぼす飛来物の発生防止対策として，飛来物となる可能性のあるもののうち，運動エネルギ及び貫通力の大きさを踏まえ，設計上考慮すべき飛来物（以下「設計飛来物」という。）を設定する。</td>
<td>1.7.10.3.1　設計竜巻の設定
第1.7.10－1表　設計竜巻の特性値
<table>
<tr><th>最大風速
V_D
(m／s)</th><th>移動速度
V_T
(m／s)</th><th>最大接線風速
V_{Rm}
(m／s)</th><th>最大接線風速半径
R_m
(m)</th><th>最大気圧低下量
ΔP_{max}
(hPa)</th><th>最大気圧低下率
$(dp/dt)_{max}$
(hPa／s)</th></tr>
<tr><td>100</td><td>15</td><td>85</td><td>30</td><td>89</td><td>45</td></tr>
</table>

1.7.10.3.2　設計飛来物の設定
以上のことから，竜巻ガイドに例示される鋼製材を設計飛来物として設定する。
さらに，飛来物防護ネットの形状及び寸法を考慮して，鋼製材より小さく飛来物防護ネットを通過する可能性がある設計飛来物として，竜巻ガイドに例示される鋼製パイプを設定する。
第1.7.10－2表に再処理施設における設計飛来物を示す。
第1.7.10－2表　再処理施設における設計飛来物。
<table>
<tr><th>飛来物の種類</th><th>鋼製パイプ</th><th>鋼製材</th></tr>
<tr><td>寸法
（m）</td><td>長さ×直径
2.0×0.05</td><td>長さ×幅×奥行き 4.2×
0.3×0.2</td></tr>
<tr><td>質量
（kg）</td><td>8.4</td><td>135</td></tr>
<tr><td>最大水平速度
（m／s）</td><td>49</td><td>51</td></tr>
<tr><td>最大鉛直速度
（m／s）</td><td>33</td><td>34</td></tr>
</table>
</td>
<td>3.3.2　竜巻
(1)　防護すべき施設及び設計方針

安全機能を有する施設は，事業指定(変更許可)を受けた想定される竜巻(以下「設計竜巻」という。)が発生した場合においても，作用する設計荷重に対してその安全機能を損なわない設計とする。

＜中略＞

(2)　防護設計に係る荷重の設定
ロ(7)(i)(a)(ｲ)-①竜巻に対する防護設計を行うための設計竜巻は事業指定(変更許可)を受けた最大風速100m/sとし，設計荷重は，風圧力による荷重，気圧差による荷重及び飛来物による衝撃荷重を組み合わせた設計竜巻荷重並びに安全機能を有する施設に常時作用する荷重，運転時荷重及びその他竜巻以外の自然現象による荷重を適切に組み合わせたもの(以下「設計荷重(竜巻)」という。)を設定する。

風圧力による荷重及び気圧差による荷重は，設計竜巻の特性値に基づいて設定する。

ロ(7)(i)(a)(ｲ)-②飛来物による衝撃荷重としては，事業指定(変更許可)を受けた設計飛来物である鋼製材(長さ4.2m×幅0.3m×奥行き0.2m，質量135kg，最大水平速度51m/s，最大鉛直速度34m/s)が衝突する場合の荷重を設定する。</td>
<td>設工認のロ(7)(i)(a)(ｲ)-①は，事業変更許可申請書（本文）のロ(7)　(i)(a)(ｲ)-①と同義であり整合している。

設工認のロ(7)(i)(a)(ｲ)-②は，事業変更許可申請書（本文）のロ(7)　(i)(a)(ｲ)-②を具体的に記載しており整合している。</td>
<td></td>
</tr>
</table>

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
ロ(7)(i)(a)(ｲ)-③飛来物となり得る資機材及び車両のうち，衝突時に与える運動エネルギ又は貫通力が設計飛来物によるものより大きくなるものについては，固定，固縛，建屋収納，退避又は撤去を実施する。		さらに，設計飛来物に加えて，竜巻の影響を考慮する施設の設置状況及びその他環境状況を考慮し，評価に用いる飛来物の衝突による荷重を設定する。 ロ(7)(i)(a)(ｲ)-③鋼製材よりも運動エネルギ又は貫通力が大きくなる資機材等の設置場所及び障害物の有無を考慮し，固定，固縛又は建屋収納並びに車両の入構管理及び退避を実施することにより，飛来物とならない設計とする。 ＜中略＞ (3)　竜巻に対する影響評価及び竜巻防護対策 c.　必要な機能を損なわないための運用上の措置 ロ(7)(i)(a)(ｲ)-③竜巻に関する設計条件等に係る新知見の収集及び竜巻に関する防護措置との組合せにより安全機能を損なわないための運用上の措置として，以下を保安規定に定めて，管理する。 ・設計竜巻の特性値，竜巻と同時に発生する自然現象等について，定期的に新知見の確認を行い，新知見が得られた場合に評価を行うこと ロ(7)(i)(a)(ｲ)-③・資機材等の固定，固縛又は建屋収納並びに車両の入構管理及び退避を行うこと	設工認のロ(7)(i)(a)(ｲ)-③は，事業変更許可申請書（本文）のロ(7)　(i)(a)(ｲ)-③を具体的に記載しており整合している。	
ロ(7)(i)(a)(ｲ)-④また，再処理事業所外から飛来するおそれがあり，かつ，再処理事業所内からの飛来物による衝撃荷重を上回ると想定されるものがある場合は，設計飛来物としての考慮の要否を検討する。	1.7.10.3.2　設計飛来物の設定 車両については，周辺防護区域への入構を管理するとともに，固縛又は退避を必要とする区域（以下「飛来対策区域」という。）を設定し，竜巻の襲来が予想される場合には，停車又は走行している場所に応じて固縛するか又は飛来対策区域外の避難場所へ退避することにより，飛来物とならないよう管理を行うことから，設計飛来物として考慮しない。 飛来距離を考慮すると，ブレードが設計対処施設まで到達するおそれはないことから，ブレードは設計飛来物として考慮しない。	＜中略＞ (2)　防護設計に係る荷重の設定 ロ(7)(i)(a)(ｲ)-④また，設計飛来物による衝撃荷重を上回ると想定される再処理事業所外からの飛来物は，飛来距離を考慮すると竜巻防護対象施設等に到達するおそれはないことから，衝撃荷重として考慮する必要のあるものはない。	設工認のロ(7)(i)(a)(ｲ)-④は，事業変更許可申請書（本文）のロ(7)　(i)(a)(ｲ)-④をと同義であり整合している。	
ロ(7)(i)(a)(ｲ)-⑤竜巻に対する防護設計においては，機械的強度を有する建物により保護すること，竜巻防護対策設備を設	1.7.10.1　竜巻防護に関する設計方針 設計竜巻から防護する施設（以下「竜巻防護対象施設」という。）としては，安全評価上その機能を期待する構築物，系統及び機器を漏れなく抽出する観点から，安全上重要な機能を有する構築	＜中略＞ (1)　防護すべき施設及び設計方針 ロ(7)(i)(a)(ｲ)-⑤設計竜巻から防護する施設(以下「竜巻防護対象施設」という。)としては，安全評価上その機能を期待	設工認のロ(7)(i)(a)(ｲ)-⑤は，事業変更許可申請書（本文）のロ(7)　(i)(a)(ｲ)-	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
置すること等により，安全機能を有する施設が安全機能を損なわない設計とすること。	物，系統及び機器を抽出する。竜巻防護対象施設及びそれらを収納する建屋（以下「竜巻防護対象施設等」という。）は，竜巻により冷却，水素掃気，火災及び爆発の防止，臨界防止等の安全機能を損なわないよう機械的強度を有すること等により，安全機能を損なわない設計とする。	する建物・構築物，系統及び機器を漏れなく抽出する観点から，安全上重要な機能を有する建物・構築物，系統及び機器を対象とする。竜巻防護対象施設及びそれらを収納する建屋(以下「竜巻防護対象施設等」という。)は，竜巻に対し，機械的強度を有すること等により，竜巻防護対象施設の安全機能を損なわない設計とする。 ＜中略＞ また，その施設の倒壊等により竜巻防護対象施設等に波及的影響を及ぼして安全機能を損なわせるおそれがある施設(以下「竜巻防護対象施設等に波及的影響を及ぼし得る施設」という。)の影響及び竜巻の随伴事象による影響を考慮した設計とする。	⑤を具体的に記載しており整合している。	
若しくは竜巻による損傷を考慮して，代替設備により必要な機能を確保すること，安全上支障のない期間で修理を行うこと又はそれらを適切に組み合わせることにより，その安全機能を損なわない設計とする。	上記に含まれない安全機能を有する施設は，竜巻及びその随伴事象に対して機能を維持すること若しくは竜巻及びその随伴事象による損傷を考慮して代替設備により必要な機能を確保すること，安全上支障のない期間での修理を行うこと又はそれらを適切に組み合わせることにより，その安全機能を損なわない設計とする。	竜巻防護対象施設等以外の安全機能を有する施設は，竜巻及びその随伴事象に対して機能を維持すること若しくは竜巻及びその随伴事象による損傷を考慮して代替設備により必要な機能を確保すること，安全上支障のない期間での修理を行うこと又はそれらを適切に組み合わせることにより，その安全機能を損なわない設計とする。 また，上記の施設に対する損傷を考慮して代替設備により必要な機能を確保すること，安全上支障のない期間での修理を行うことを保安規定に定めて，管理する。 なお，使用済燃料収納キャスクは再処理施設内に一時的に保管されることを踏まえ，竜巻により使用済燃料収納キャスクを収納する建屋が使用済燃料収納キャスクに対して波及的破損を与えない設計とする。 (3)　竜巻に対する影響評価及び竜巻防護対策 a.　竜巻に対する影響評価及び竜巻防護対策 竜巻に対する防護設計において，竜巻防護対象施設は，設計荷重(竜巻)に対して機械的強度を有する建屋により保護すること，竜巻防護対策設備を設置すること等により，安全機能を損なわない設計とする。 建屋内の竜巻防護対象施設は，設計荷重(竜巻)に対して竜巻防護対象施設を収納する建屋内に設置することにより，安全機能		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		を損なわない設計とする。 竜巻防護対象施設を収納する建屋は，設計荷重(竜巻)に対して構造強度評価を実施し，構造健全性を維持することにより，建屋内の竜巻防護対象施設が安全機能を損なわない設計とする。 また，設計飛来物の衝突に対して，貫通及び裏面剥離の発生により竜巻防護対象施設の安全機能を損なわない設計とする。 塔槽類廃ガス処理設備等の建屋内の施設で外気と繋がっている竜巻防護対象施設は，気圧差による荷重に対して構造強度評価を実施し，安全機能を損なわないよう，要求される機能を維持する設計とする。 開口部等からの設計飛来物の侵入により，建屋内に収納されるが防護が期待できない竜巻防護対象施設は，竜巻防護対策設備を設置することにより，設計飛来物の衝突による影響に対して，安全機能を損なわない設計とする。 安全冷却水系の冷却塔等の屋外の竜巻防護対象施設は，設計荷重(竜巻)に対して，構造強度評価を実施し，安全機能を損なわないよう，要求される機能を維持する設計とする。また，設計飛来物の衝突による影響に対して安全機能を損なうおそれのある場合には，竜巻防護対策設備を設置することにより安全機能を損なわない設計とする。 竜巻防護対策設備の基本設計方針については，第２章　個別項目の「7.3.4　竜巻防護対策設備」に示す。 竜巻防護対象施設等に波及的影響を及ぼし得る施設のうち，破損に伴う倒壊又は転倒による機械的影響を及ぼし得る施設は，設計荷重(竜巻)に対して，構造強度評価を実施し，当該施設の倒壊又は転倒により，周辺の竜巻防護対象施設等に波及的影響を及ぼさない設計とする。竜巻防護対象施設等に波及的影響を及ぼし得る施設のうち，当該施設が機能喪失に陥った場合に竜巻防護対象施設も機能喪失させる機能的影響を及ぼし得る施設は，設計荷重(竜巻)に対して，必要な機能を維持する設計とする。 使用済燃料収納キャスクを収納する建屋は，設計荷重(竜巻)に対して，構造強度評価を実施し，構造健全性を維持することに		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		より，使用済燃料収納キャスクに波及的破損を与えない設計とする。 b.　竜巻随伴事象に対する設計方針 過去の他地域における竜巻被害状況及び再処理施設の配置から，竜巻随伴事象として火災，溢水及び外部電源喪失を想定し，これらの事象が発生した場合においても，竜巻防護対象施設が安全機能を損なわない設計とする。 竜巻随伴事象のうち火災に対しては，火災源と竜巻防護対象施設の位置関係を踏まえて熱影響を評価した上で，竜巻防護対象施設の安全機能に影響を与えない設計又は火災の感知・消火等の対策により竜巻防護対象施設の安全機能に影響を与えない設計とする。竜巻随伴事象としての火災による影響は外部火災及び内部火災に対する防護設計に包絡されるため，「3.3.3　外部火災」の「(b)　近隣の産業施設の火災及び爆発に対する防護対策」及び「5.　火災等による損傷の防止」に基づく設計とする。 竜巻随伴事象のうち溢水に対しては，溢水源と竜巻防護対象施設の位置関係を踏まえた影響評価を行った上で，竜巻防護対象施設の安全機能に影響を与えない設計とする。竜巻随伴事象としての溢水による影響は溢水に対する防護設計に包絡されるため，「6.　再処理施設内における溢水による損傷の防止」の「6.3.4　その他の溢水」に基づく設計とする。 竜巻随伴事象のうち外部電源喪失に対しては，外部電源喪失が生じたとしても非常用所内電源系統等の安全機能を確保する設計とし，非常用所内電源系統による電源供給を可能とすることで竜巻防護対象施設の安全機能を維持する設計とする。		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
㈡　外部火災 安全機能を有する施設は，想定される外部火災において，最も厳しい火災が発生した場合においても，その安全機能を損なわない設計とする。	1.7.11　外部火災防護に関する設計 1.7.11.1　外部火災防護に関する設計方針 ＜中略＞ 安全機能を有する施設は，外部火災の影響を受ける場合においてもその安全機能を確保するために，防火帯の設置，離隔距離の確保，建屋による防護等により，外部火災に対して安全機能を損なわない設計とする。 ＜中略＞	3.3.3　外部火災 (1)　防護すべき施設及び設計方針 安全機能を有する施設は，想定される外部火災において，最も厳しい火災が発生した場合においても，防火帯の設置，離隔距離の確保及び建屋による防護等により，その安全機能を損なわない設計とする。 その上で，外部火災により発生する火炎及び輻射熱からの直接的影響並びにばい煙及び有毒ガスの二次的影響によってその安全機能を損なわない設計とする。 外部火災から防護する施設(以下「外部火災防護対象施設」という。)としては，安全評価上その機能を期待する建物・構築物，系統及び機器を漏れなく抽出する観点から，安全上重要な機能を有する建物・構築物，系統及び機器を対象とする。外部火災防護対象施設及びそれらを収納する建屋(以下「外部火災防護対象施設等」という。)は，外部火災の直接的影響及び二次的影響に対し，機械的強度を有すること等により，外部火災防護対象施設の安全機能を損なわない設計とする。 また，外部火災防護対象施設等に波及的影響を及ぼして安全機能を損なわせるおそれがある施設(以下「外部火災防護対象施設等に波及的影響を及ぼし得る施設」という。)の影響を考慮した設計とする。 ＜中略＞ また，上記の施設に対する損傷を考慮して代替設備により必要な機能を確保すること，安全上支障のない期間での修理を行うこと及び防火帯の外側に位置する設備に対し事前散水により延焼防止を図ることを保安規定に定めて，管理する。 なお，使用済燃料収納キャスクは再処理施設内に一時的に保管されることを踏まえ，外部火災により使用済燃料収納キャスクを収納する建屋が使用済燃料収納キャスクに対して波及的破損を与えない設計とする。		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
外部火災としては，「原子力発電所の外部火災影響評価ガイド」を参考として，森林火災，近隣の工場，石油コンビナート等特別防災区域，危険物貯蔵所及び高圧ガス貯蔵施設（以下「近隣の産業施設」という。）の火災及び爆発並びに航空機墜落による火災を対象とする。	ここでの外部火災としては，「原子力発電所の外部火災影響評価ガイド」（平成25年6月19日原規技発第13061912号　原子力規制委員会決定）（以下「外部火災ガイド」という。）を参考として，森林火災，近隣の産業施設の火災及び爆発並びに航空機墜落による火災を対象とする。 ＜中略＞	(2)　防護設計に考慮する外部火災に係る事象の設定 外部火災としては，「原子力発電所の外部火災影響評価ガイド」を参考として，森林火災，近隣の工場，石油コンビナート等特別防災区域，危険物貯蔵所及び高圧ガス貯蔵施設(以下「近隣の産業施設」という。)の火災及び爆発並びに航空機墜落による火災を対象とする。 また，外部火災防護対象施設へ影響を与えるおそれのある敷地内に存在する屋外の危険物貯蔵施設及び可燃性ガスボンベ(以下「危険物貯蔵施設等」という。)については，外部火災源としての影響及び外部火災による影響を考慮する。 さらに，近隣の産業施設の火災と森林火災の重畳並びに航空機墜落による火災と敷地内の危険物貯蔵施設等の火災及び爆発との重畳を考慮する。 これら火災の二次的影響として，火災に伴い発生するばい煙及び有毒ガスを考慮する。		
自然現象として想定される森林火災については，敷地への延焼防止を目的として，再処理施設の敷地周辺の植生を確認し，作成した植生データ及び敷地の気象条件等を基に[ロ(7)(i)(a)(ﾛ)-①]解析によって求めた最大火線強度（9,128ｋＷ／ｍ）から算出される防火帯（幅25m以上）を敷地内に設ける。	1.7.11.3 森林火災の想定 ＜中略＞ 1.7.11.3.7　防火帯幅の設定 ＦＡＲＳＩＴＥによる影響評価により算出される最大火線強度（9,128ｋＷ／ｍ（発火点２））に対し，外部火災ガイドを参考として，風上に樹木がある場合の火線強度と最小防火帯の関係から，必要とされる最小防火帯幅24.9mを上回る幅25m以上の防火帯を確保することにより，設計対処施設への延焼を防止し，外部火災防護対象施設の安全機能を損なわない設計とする。設置する防火帯の位置を第1.7.11－１図に示す。 ＜中略＞	(3)　外部火災に対する防護対策 a.　外部火災の直接的影響に対する防護対策 (a)　森林火災に対する防護対策 自然現象として想定される森林火災については，敷地への延焼防止を目的として，再処理施設の敷地周辺の植生を確認し，作成した植生データ及び敷地の気象条件等を基に，[ロ(7)(i)(a)(ﾛ)-①]再処理施設への影響が厳しい評価となるように解析条件を設定し，森林火災シミュレーション解析コードを用いて求めた最大火線強度(9,128kW/m) から算出される，事業指定(変更許可)を受けた防火帯(幅25m以上)を敷地内に設ける設計とする。	設工認の[ロ(7)(i)(a)(ﾛ)-①]は，変更許可申請書（本文）の[ロ(7)(i)(a)(ﾛ)-①]を具体的に記載しており整合している。	
防火帯は延焼防止機能を損なわない設計とし，防火帯内には原則として可燃物となるも	1.7.11.10　手順等 ＜中略＞ (1)　防火帯の維持及び管理に係る手順並びに防火帯に可燃物を含む機器等を設置する場合に	防火帯は延焼防止機能を損なわない設計とし，防火帯内には原則として可燃物とな	設工認の[ロ]	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
のは設置しない。 　防火帯に可燃物を含む機器等を設置する場合には，延焼防止機能を損なわないよう必要最小限とするとともに，不燃性シートで覆う等の対策を[ロ (7) (i) (a) (ﾛ)-②]実施する。 　また，森林火災からの輻射強度の影響を考慮した場合においても，離隔距離の確保[ロ (7) (i) (a) (ﾛ)-③]等により，安全機能を有する施設の安全機能を損なわない設計とする。	は，延焼防止機能を損なわないよう必要最小限とするとともに，不燃性シートで覆う等の対策を実施する手順を整備する。 ＜中略＞	るものは設置しない設計とする。 　ただし，防火帯に可燃物を含む機器等を設置する場合には，延焼防止機能を損なわないよう必要最小限とするとともに，不燃性シートで覆う等の対策を[ロ (7) (i) (a) (ﾛ)-②]施す設計とする。 　また，森林火災からの輻射強度の影響を考慮した場合においても，離隔距離の確保[ロ (7) (i) (a) (ﾛ)-③]及び建屋による防護により，外部火災防護対象施設の安全機能を損なわない設計とする。 　建屋内の外部火災防護対象施設は，外部火災に対して損傷の防止が図られた建屋内に設置することにより，安全機能を損なわない設計とする。 　森林火災からの輻射強度の影響に対する評価として，外部火災防護対象施設を収納する建屋は，防火帯の外縁（火炎側）から危険距離を上回る離隔距離を確保することで，建屋内の外部火災防護対象施設の安全機能を損なわない設計とする。外壁表面温度がコンクリートの圧縮強度を維持できる温度域の上限（以下「コンクリートの許容温度」という。）となる離隔距離を危険距離として設定する。 　建屋の外気取入口から空気を取り込む設備である，非常用ディーゼル発電機に流入する空気の森林火災による温度上昇に対する温度評価は，輻射熱の影響が厳しい石油備蓄基地火災の熱影響評価に包絡されるため，「(b)　近隣の産業施設の火災及び爆発に対する防護対策」に基づく設計とする。 　安全冷却水系の冷却塔等の屋外に設置する外部火災防護対象施設（以下「屋外の外部火災防護対象施設」という。）は，防火帯の外縁（火炎側）から危険距離を上回る離隔距離を確保することで，安全機能を損なわない設計とする。施設の温度が，冷却水出口温度の最大運転温度等の安全機能を維持するために必要な温度域の上限（以下「屋外の外部火災防護対象施設の許容温度」という。）となる離隔距離を危険距離	[(7) (i) (a) (ﾛ)-②]は，変更許可申請書（本文）の[ロ (7) (i) (a) (ﾛ)-②]を具体的に記載しており整合している。 設工認の[ロ (7) (i) (a) (ﾛ)-③]は，変更許可申請書（本文）の[ロ (7) (i) (a) (ﾛ)-③]を具体的に記載しており整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		とする。 使用済燃料収納キャスクを収納する建屋は，防火帯の外縁(火炎側)から危険距離を上回る離隔距離を確保することで，使用済燃料収納キャスクに波及的破損を与えない設計とする。		
人為事象として想定される近隣の産業施設の火災及び爆発，ロ(7)(i)(a)(ﾛ)-④敷地内に存在する屋外の危険物貯蔵施設及び可燃性ガスボンベの火災及び爆発の影響については， 離隔距離の確保ロ(7)(i)(a)(ﾛ)-⑤等により，安全機能を有する施設の安全機能を損なわない設計とする。	1.7.11.4　近隣の産業施設の火災及び爆発 1.7.11.4.1　概要 近隣の産業施設の火災及び爆発については，外部火災ガイドを参考として，敷地周辺10ｋｍ範囲内に存在する近隣の産業施設及び敷地内の危険物貯蔵施設等を網羅的に調査し，石油備蓄基地（敷地西方向約0.9ｋｍ）の火災，敷地内の危険物貯蔵施設等の火災及び爆発を対象とする。 ＜中略＞	(b)　近隣の産業施設の火災及び爆発に対する防護対策 人為事象として想定される近隣の産業施設の火災及び爆発ロ(7)(i)(a)(ﾛ)-④として，石油備蓄基地の火災並びに敷地内の危険物貯蔵施設等の火災及び爆発の影響については， 離隔距離の確保ロ(7)(i)(a)(ﾛ)-⑤及び建屋による防護により，外部火災防護対象施設の安全機能を損なわない設計とする。 敷地周辺を通行する危険物を搭載した車両による火災及び爆発については，危険物の貯蔵量が多く，外部火災防護対象施設までの距離が近い敷地内の危険物貯蔵施設等の火災及び爆発の評価に包絡されるため，敷地内の危険物貯蔵施設等の火災及び爆発に対する設計方針において示す。 また，敷地内において，危険物を搭載したタンクローリ火災が発生した場合の影響については，燃料等の補充時は監視人が立会を実施することで，万一の火災発生時は速やかな消火活動を可能とすることにより，外部火災防護対象施設の安全機能を損なわない設計とする。 船舶の火災については，危険物の貯蔵量が多く外部火災防護対象施設までの距離が近い敷地近傍の石油備蓄基地火災の影響に包絡されることから，石油備蓄基地の火災に対する設計方針において示す。 イ．　石油備蓄基地火災に対する防護対策 石油備蓄基地の火災に対して，外部火災防護対象施設を収納する建屋は，火災源か	設工認のロ(7)(i)(a)(ﾛ)-④は，変更許可申請書（本文）のロ(7)(i)(a)(ﾛ)-④と同義であり整合している。 設工認のロ(7)(i)(a)(ﾛ)-⑤は，変更許可申請書（本文）のロ(7)(i)(a)(ﾛ)-⑤を具体的に記載しており整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		ら危険距離を上回る離隔距離を確保することで，建屋の外壁表面温度をコンクリートの許容温度以下とし，建屋内の外部火災防護対象施設の安全機能を損なわない設計とする。 建屋の外気取入口から空気を取り込む設備である非常用ディーゼル発電機は，火災源から危険距離を上回る離隔距離を確保することで，安全機能を損なわない設計とする。外気取入口から流入する空気の温度が，非常用ディーゼル発電機の設計上の最高使用温度となる離隔距離を危険距離とする。 屋外の外部火災防護対象施設は，火災源から危険距離を上回る離隔距離を確保することで，輻射強度に基づき算出した施設の温度を屋外の外部火災防護対象施設の許容温度以下とし，安全機能を損なわない設計とする。 使用済燃料収納キャスクを収納する建屋は，火災源から危険距離を上回る離隔距離を確保することで，外壁表面温度をコンクリートの許容温度以下とし，使用済燃料収納キャスクに波及的破損を与えない設計とする。 ロ．　石油備蓄基地火災と森林火災の重畳に対する防護対策 石油備蓄基地火災と森林火災の重畳に対して，外部火災防護対象施設を収納する建屋は，火災源から危険距離を上回る離隔距離を確保することで，建屋の外壁表面温度をコンクリートの許容温度以下とし，建屋内の外部火災防護対象施設の安全機能を損なわない設計とする。 屋外の外部火災防護対象施設は，火災源から危険距離を上回る離隔距離を確保することで，輻射強度に基づき算出した施設の温度を屋外の外部火災防護対象施設の許容温度以下とし，安全機能を損なわない設計とする。		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		使用済燃料収納キャスクを収納する建屋は，火災源から危険距離を上回る離隔距離を確保することで，外壁表面温度をコンクリートの許容温度以下とし，使用済燃料収納キャスクに波及的破損を与えない設計とする。 ハ．　敷地内の危険物貯蔵施設等の火災及び爆発に対する防護対策 敷地内の危険物貯蔵施設等の火災及び爆発に対しては，敷地内に複数存在する危険物貯蔵施設等の中から，貯蔵量及び配置状況並びに外部火災防護対象施設を収納する建屋及び屋外の外部火災防護対象施設への距離を考慮し，外部火災防護対象施設に火災及び爆発の影響を及ぼすおそれがあるものを選定する。 敷地内の危険物貯蔵施設等の火災において，外部火災防護対象施設を収納する建屋は，それぞれの敷地内の危険物貯蔵施設に対し危険距離を上回る離隔距離を確保することで，輻射強度に基づき算出した建屋の外壁表面温度をコンクリートの許容温度以下とし，建屋内の外部火災防護対象施設の安全機能を損なわない設計とする。 屋外の外部火災防護対象施設は，火災源から危険距離を上回る離隔距離を確保することで，輻射強度に基づき算出した施設の温度を屋外の外部火災防護対象施設の許容温度以下とし，安全機能を損なわない設計とする。 使用済燃料収納キャスクを収納する建屋は，火災源から危険距離を上回る離隔距離を確保することで，外壁表面温度をコンクリートの許容温度以下とし，使用済燃料収納キャスクに波及的破損を与えない設計とする。 再処理施設の危険物貯蔵施設等は，建屋内に収納され，着火源を排除するとともに可燃性ガスが漏えいした場合においても滞留しない構造とすることで爆発を防止する設計とする。		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		その上で，敷地内の危険物貯蔵施設等の爆発を想定し，ガス爆発の爆風圧が0.01MPaとなる危険限界距離を求め，危険限界距離を上回る離隔距離を確保することで外部火災防護対象施設の安全機能を損なわない設計とすること及び使用済燃料収納キャスクを収納する建屋は，使用済燃料収納キャスクに波及的破損を与えない設計とする。 また，敷地内の危険物貯蔵施設等に隣接し，危険限界距離を上回る離隔距離を確保できない外部火災防護対象施設を収納する建屋は，爆発によって発生する爆風圧に対して，建屋外壁の発生応力を短期許容応力度以下とし，コンクリートの構造強度を確保することで，建屋内の外部火災防護対象施設の安全機能を損なわない設計とする。		
	1.7.11.5.4　航空機墜落地点の設定	(c)　航空機墜落による火災に対する防護対策		
航空機墜落による火災については，対象航空機がロ(7)(i)(a)(ﾛ)-⑥安全機能を有する施設を収納する建屋等の直近に墜落する火災を想定し，	再処理施設は敷地内に放射性物質を取り扱う建屋が多く，面的に広く分布していることを踏まえ，離隔距離を想定しない航空機墜落による火災としてとらえ，航空機墜落地点は，建屋外壁等の設計対処施設への影響が厳しい地点とする。 ＜中略＞ 屋外に設置する設計対処施設については，外部火災防護対象施設を収納する建屋への評価と同様に，設計対処施設の外殻となる竜巻防護対策設備の至近で航空機墜落による火災が発生することを想定し，設計対処施設の安全機能を損なわない設計とする。 ＜中略＞	航空機墜落による火災について，ロ(7)(i)(a)(ﾛ)-⑥外部火災防護対象施設を収納する建屋は，対象航空機が直近に墜落する火災を想定し，建屋による防護により，外部火災防護対象施設の安全機能を損なわない設計とする。 ＜中略＞	設工認のロ(7)(i)(a)(ﾛ)-⑥は，変更許可申請書（本文）のロ(7)(i)(a)(ﾛ)-⑥を具体的に記載しており整合している。	
ロ(7)(i)(a)(ﾛ)-⑦火炎からの輻射強度の影響により，建屋外壁等の温度上昇を考慮した場合においても，安全機能を有する施設の安全機能を損なわない設計とすること，		ロ(7)(i)(a)(ﾛ)-⑦航空機墜落による火災は建屋直近で発生を想定しており建屋外壁表面温度がコンクリートの許容温度を超えることが想定されるため，輻射強度の影響に対する評価として，外部火災防護対象施設を収納する建屋は，外壁及び建屋内の温度上昇を考慮した場合においても，建屋内の外部火災防護対象施設の安全機能を損なわない設計とする。 屋外の外部火災防護対象施設は，施設の温度上昇を考慮した場合においても，屋外の外部火災防護対象施設の許容温度以下とすることで，安全機能を損なわない設計と	設工認のロ(7)(i)(a)(ﾛ)-⑦は，変更許可申請書（本文）のロ(7)(i)(a)(ﾛ)-⑦を具体的に記載しており整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		する。 外部火災防護対象施設等に波及的影響を及ぼし得る施設は，支持構造物である架構等の必要な部材に，耐火被覆又は遮熱板の防護対策を講じることで，構造が維持できる温度以下とし，外部火災防護対象施設等へ波及的影響を及ぼさない設計とする。 竜巻防護対策設備の鋼板の飛来物防護板等(以下「飛来物防護板等」という。)を設置する建屋内の外部火災防護対象施設については，火炎からの輻射強度を受けた飛来物防護板等の温度上昇を考慮し，この熱影響に基づき求めた施設の温度を，外部火災防護対象施設の性能維持に必要な温度以下とすることで，安全機能を損なわない設計とする。 使用済燃料収納キャスクを収納する建屋は外壁の温度を算出し，建屋の構造強度を維持することで使用済燃料収納キャスクに波及的破損を与えない設計とする。 航空機墜落火災の熱影響により，外部火災防護対象施設の安全機能を損なうおそれがある場合には，耐火被覆による対策を講じ，耐火被覆を施工できない駆動部等の部材に対しては，遮熱板による対策を講ずることで，安全機能を損なわない設計とする。 耐火被覆(主材)は，建築基準法における耐火性能に関する技術的基準のうち，１時間耐火性能を満足し，国土交通大臣の認定を取得した塗料を用い，必要厚さ以上を施工する設計とする。 耐火被覆の施工にあたっては，主材に対し，主材の剥がれを防止するため，上記認定を受けた下塗りを施工し，劣化等から保護する中塗り及び上塗りの塗装を施工する設計とする。 耐火被覆に係る塗装は，周辺施設を含め，航空機墜落火災の想定位置を考慮し，外部火災防護対象施設の安全機能を損なう		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		おそれがある部材を抽出し，火災の直近となる部材は全てを，その他の部材は離隔距離が確保できない部材を対象とし，輻射を遮るように施工する設計とする。 遮熱板は，防護する部材への輻射を遮るように囲み，鋼板の受熱面側に耐火被覆に係る塗装を施工する設計とする。また，防護する部材及び遮熱板の点検等の保守性を考慮した設計とする。 ＜中略＞ (1)　防護すべき施設及び設計方針 ＜中略＞	
若しくはロ(7)(i)(a)(ﾛ)-⑧その火災による損傷を考慮して，代替設備により必要な機能を確保すること，安全上支障のない期間で修理を行うこと又はそれらを適切に組み合わせることにより，その安全機能を損なわない設計とする。		外部火災防護対象施設等以外の安全機能を有する施設については，外部火災に対して機能を維持すること，若しくはロ(7)(i)(a)(ﾛ)-⑧外部火災による損傷を考慮して代替設備により必要な機能を確保すること，安全上支障のない期間での修理を行うこと，防火帯の外側に位置する設備に対し事前散水により延焼防止を図ること又はそれらを適切に組み合わせることにより，安全機能を損なわない設計とする。 ＜中略＞ (c)　航空機墜落による火災に対する防護対策 ＜中略＞	設工認のロ(7)(i)(a)(ﾛ)-⑧は，変更許可申請書（本文）のロ(7)(i)(a)(ﾛ)-⑧と同義であり整合している。	
また，熱影響によりロ(7)(i)(a)(ﾛ)-⑨安全機能を有する施設の安全機能を損なうおそれがある場合には，耐火被覆又は遮熱板等の対策を講ずることにより安全機能を損なわない設計とする。		また，熱影響によりロ(7)(i)(a)(ﾛ)-⑨外部火災防護対象施設の安全機能を損なうおそれがある場合には，耐火被覆又は遮熱板の対策を講ずることにより安全機能を損なわない設計とする。 (c)　航空機墜落による火災に対する防護対策 ＜中略＞ 航空機墜落による火災と敷地内の危険物貯蔵施設等の火災の重畳としては，航空機が敷地内の危険物貯蔵施設等に直撃し，危険物及び航空機燃料による重畳火災が発生することを想定する。上記の危険物及び航空機燃料による重畳火災を想定した場合の外部火災防護対象施設等が受ける輻射強度は，建屋等の直近における航空機墜落によ	設工認のロ(7)(i)(a)(ﾛ)-⑨は，変更許可申請書（本文）のロ(7)(i)(a)(ﾛ)-⑨を具体的に記載しており整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		る火災を想定した場合の輻射強度よりも小さいことから，航空機墜落による火災に対する設計方針に基づくことで，外部火災防護対象施設の安全機能を損なわない設計とする。 　航空機墜落による火災と敷地内の危険物貯蔵施設等の爆発が重畳した場合の爆風圧に対しては，ガス爆発の爆風圧が 0.01MPa となる危険限界距離を求め，危険限界距離を上回る離隔距離を確保することで外部火災防護対象施設の安全機能を損なわない設計とすること及び使用済燃料収納キャスクを収納する建屋は，使用済燃料収納キャスクに波及的破損を与えない設計とする。 　また，敷地内の危険物貯蔵施設等に隣接し，危険限界距離を上回る離隔距離を確保できない外部火災防護対象施設を収納する建屋は，爆発によって発生する爆風圧に対して，建屋外壁の発生応力を短期許容応力度以下とし，コンクリートの構造強度を確保することで，建屋内の外部火災防護対象施設の安全機能を損なわない設計とする。 (d)　再処理施設の危険物貯蔵施設等への火災及び爆発に対する防護対策 　再処理施設の危険物貯蔵施設等への火災及び爆発に対する防護対策については，森林火災及び近隣の産業施設の火災の影響を想定し，火災源から危険距離を上回る離隔距離を確保することで，再処理施設の危険物貯蔵施設等の火災及び爆発を防止する設計とする。再処理施設の危険物貯蔵施設等の貯蔵物の温度が許容温度となる離隔距離を危険距離とする。また，近隣の産業施設の爆発の影響を想定しても，爆風圧が 0.01MPa となる危険限界距離を算出し，危険限界距離を上回る離隔距離を確保する設計とする。上記設計により，再処理施設の危険物貯蔵施設等が，外部火災防護対象施設等へ影響を与えない設計とすること及び使用済燃料収納キャスクを収納する建屋は，使用済燃料収納キャスクに波及的破損を与えない設計とする。		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
外部火災の二次的影響であるばい煙による影響については，建屋換気設備等に適切な防護対策を講じることで，(7)(i)(a)(ﾛ)-⑩安全機能を有する施設の安全機能を損なわない設計とする。	1.7.11.7　二次的影響評価 1.7.11.7.1　概要 ばい煙及び有毒ガスによる影響については，外部火災ガイドを参考として第1.7.11－８表の設備を対象とし，ばい煙及び有毒ガスの侵入を防止するため，適切な対策を講ずることで外部火災防護対象施設の安全機能を損なわない設計とする。	b.　外部火災の二次的影響に対する防護対策 (a)　ばい煙の影響に対する防護対策 外部火災の二次的影響であるばい煙による影響については，建屋換気設備等に適切な防護対策を講じることで，(7)(i)(a)(ﾛ)-⑩外部火災防護対象施設の安全機能を損なわない設計とする。 イ．　換気空調系統 外部火災防護対象施設を収納する建屋の換気設備の給気系は，ばい煙の侵入に対して，フィルタを設置することで，外部火災防護対象施設の安全機能を損なわない設計とする。 中央制御室は，運転員の居住性を確保するため，制御建屋中央制御室換気設備の外気取入口にフィルタを設置することで，安全機能を損なわない設計とする。 制御建屋中央制御室換気設備は，外気との連絡口を遮断し，中央制御室内の空気を再循環できる設計とする。 連絡口を遮断し再循環を行う措置並びに再循環時における中央制御室内の酸素濃度及び二酸化炭素濃度の影響を考慮した措置を講ずることを保安規定に定めて，管理する。 また，使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室については，運転員への影響を防止するため，必要に応じて外気との連絡口を遮断し，制御室内の空気を再循環できる設計とする。 連絡口を遮断し再循環の措置を講ずることを保安規定に定めて，管理する。 ロ．　ディーゼル発電機 外部火災防護対象施設の非常用ディーゼル発電機については，ばい煙の侵入に対して，フィルタ又はワイヤーネットを設置することで，安全機能を損なわない設計とする。 また，ばい煙が侵入したとしてもばい煙が流路に溜まりにくい構造とし，ばい煙に	設工認のロ(7)(i)(a)(ﾛ)-⑩は，変更許可申請書（本文）のロ(7)(i)(a)(ﾛ)-⑩と同義であり整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		より閉塞しない設計とする。 ハ.　安全空気圧縮機系の圧縮空気 外部火災防護対象施設の安全圧縮空気系の空気圧縮機の吸気側については，ばい煙の侵入に対して，フィルタを設置することで，安全機能を損なわない設計とする。 また，ばい煙が侵入したとしてもばい煙が流路に溜まりにくい構造とし，ばい煙により閉塞しない設計とする。 二.　ガラス固化体貯蔵設備の収納管及び通風管 ガラス固化体貯蔵設備の収納管及び通風管については，外気とともに自然空冷の通気流路にばい煙が流入するが，流路の閉塞を防止する構造とすることで，安全機能を損なわない設計とする。		
また，有毒ガスによる影響については，運転員の作業環境を確保するため[ロ] (7)(i)(a)(ﾛ)-⑪制御建屋の中央制御室内空気を再循環する設計とし，居住性に影響を及ぼさない設計とする。	1.7.11.7.3　有毒ガスの影響 制御建屋の中央制御室は，運転員の居住性を確保するため，有毒ガスの侵入を防止できるよう，制御建屋中央制御室換気設備の外気との連絡口を遮断し，制御建屋の中央制御室内の空気を再循環する措置を講ずる設計とする。再循環については，制御建屋の中央制御室内の酸素濃度及び二酸化炭素濃度の影響を考慮する。これにより，再処理事業所内において有毒ガスが発生した場合においても，再循環する措置を講ずることで制御建屋の中央制御室の居住性を損なわない設計とする。また，使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室については，必要に応じて外気との連絡口を遮断し，運転員への影響を防止する設計とする。	(b)　有毒ガスの影響に対する防護対策 有毒ガスによる影響については，運転員の作業環境を確保するため，[ロ] (7)(i)(a)(ﾛ)-⑪制御建屋中央制御室換気設備の外気との連絡口を遮断し，中央制御室内の空気を再循環できる設計とする。 連絡口を遮断し再循環を行う措置並びに再循環時における中央制御室内の酸素濃度及び二酸化炭素濃度の影響を考慮した措置を講ずることを保安規定に定めて，管理する。 また，使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室については，運転員への影響を防止するため，必要に応じて外気との連絡口を遮断し，制御室内の空気を再循環できる設計とする。 連絡口を遮断し再循環の措置を講ずることを保安規定に定めて，管理する。 c.　必要な機能を損なわないための運用上の措置 外部火災に関する設計条件等に係る新知	設工認の[ロ] (7)(i)(a)(ﾛ)-⑪は，変更許可申請書（本文）の[ロ] (7)(i)(a)(ﾛ)-⑪と同義であり整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		見の収集及び防護措置との組合せにより安全機能を損なわないための運用上の措置として，以下を保安規定に定めて，管理する。 ・外部火災の評価の条件及び新知見について，定期的に確認を行い，評価条件の大きな変更又は新知見が得られた場合に評価を行うこと ・延焼防止機能を損なわないために，防火帯の維持管理を行うとともに，防火帯内には原則として可燃物となるものは設置せず，可燃物を含む機器等を設置する場合には，必要最小限として不燃性シートで覆う等の対策を行うこと ・危険物を搭載したタンクローリ火災が発生した場合の影響については，万一の火災発生時に速やかな消火活動が可能となるよう，燃料補充時は監視人が立会を実施すること ・耐火被覆及び遮熱板の定期的な保守管理を行うこと ・航空機墜落火災が発生した場合，再処理施設の耐火被覆及び遮熱板の点検並びに工程停止等の措置を講ずること ・外部火災によるばい煙及び有毒ガスの発生時には，中央制御室の運転員への影響を防止するため，制御建屋中央制御室換気設備の外気との連絡口を遮断し，中央制御室内の空気の再循環を行い，再循環時においては，中央制御室内の酸素濃度及び二酸化炭素濃度の影響を考慮した措置を講ずること ・外部火災によるばい煙及び有毒ガスの発生時には，使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室の運転員への影響を防止するため，必要に応じて外気との連絡口を遮断し，制御室内の空気の再循環を行う措置を講ずること		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
(ハ)　航空機落下 再処理施設の上空には三沢特別管制区があり，南方向約10ｋｍの位置には三沢対地訓練区域がある。三沢対地訓練区域で対地射爆撃訓練飛行中の航空機が施設に墜落する可能性は極めて小さいが，当区域で多くの訓練飛行が行われているという立地地点固有の社会環境等を配慮し，仮に訓練飛行中の航空機が施設に墜落することを想定したときに，公衆に対して著しい放射線被ばくのリスクを与えるおそれのある施設は，航空機に対して貫通が防止でき，かつ，航空機による衝撃荷重に対して健全性が確保できる堅固な建物・構築物で適切に保護する等，安全確保上支障がないように設計する。	1.7.3　航空機に対する防護設計 1.7.3.1　防護設計の基本方針 三沢対地訓練区域で訓練飛行中の航空機が施設に墜落することを想定したときに，公衆に対して著しい放射線被ばくのリスクを与えるおそれのある施設は，航空機に対して貫通が防止でき，かつ，航空機による衝撃荷重に対して健全性が確保できる堅固な建物・構築物で適切に保護する等，安全確保上支障がないように設計する。 ＜中略＞ 1.7.3.3　防護設計条件の設定 ＜中略＞	3.3.5　航空機落下 再処理施設の上空には三沢特別管制区があり，南方向約10kmの位置には三沢対地訓練区域がある。三沢対地訓練区域で対地射爆撃訓練飛行中の航空機が施設に墜落する可能性は極めて小さいが，当区域で多くの訓練飛行が行われているという立地地点固有の社会環境等を配慮し，仮に訓練飛行中の航空機が施設に墜落することを想定したときに，公衆に対して著しい放射線被ばくのリスクを与えるおそれのある施設は，航空機に対して貫通が防止でき，かつ，航空機による衝撃荷重に対して健全性が確保できる堅固な建物・構築物で適切に保護する等，安全確保上支障がないように設計する。 安全上重要な施設については原則として防護対象とする。 ただし，安全上重要な施設のうち，航空機が墜落する可能性が無視できる施設又は仮に航空機が墜落することを想定しても公衆に対して著しい放射線被ばくのリスクを与えない施設は，防護対象外とする。 防護方法としては，建物の外壁及び屋根により建物全体を適切に保護する方法を基本とし，放射性物質を内蔵する防護対象施設が一箇所に集中している場合は，建物の壁及び床により防護対象とする区画を適切に保護する方法を用いることにより，施設の安全性を確保する設計とする。 また，放射性物質を内蔵しておらず，かつ，多重化が要求される場合は，同時に2系列破損しないよう十分な離隔距離をとって配置する方法を用いることにより，施設の安全性を確保する設計とする。 ＜中略＞ なお，定期的に航空路の変更等の状況を確認し，追加の防護措置の要否を判断することを保安規定に定めて，管理する。 (1)　防護設計条件		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
ロ(7)(i)(a)(ハ)-①建物・構築物の防護設計においては，余裕を考慮し，航空機総重量20ｔ，速度150m／ｓから求まる衝撃荷重を用いる。	さらに，建物・構築物の防護設計においては，余裕を考慮し，航空機の質量20ｔ，速度150m／ｓから求まる衝撃荷重を用いる。 また，貫通限界厚さの算定についても同様に，余裕を考慮し，エンジンの質量1.9ｔ，エンジン吸気口部直径0.98m，エンジンの衝突速度150m／ｓとする。	ロ(7)(i)(a)(ハ)-①建物・構築物の防護設計においては，三沢対地訓練区域で多く訓練飛行を行っている航空機のうち，F-16とF-4EJ改を包絡する条件として，航空機総重量20t，速度150m/sとしたF-16相当の航空機による衝撃荷重を設定する。 この衝撃荷重はすべての方向の壁及び天井に対して直角に作用するものとする。 貫通限界厚さの算定についても同様に，F-16相当の航空機に余裕を考慮し，エンジン重量1.9t，エンジン吸気口部直径0.98m，エンジンの衝突速度150m/sとする。 また，F-4EJ改を考慮し，2基のエンジン（重量1.745t/基，吸気口部直径0.992m）と等価な重量，断面積を有するエンジンとして，エンジンの重量3.49t，エンジン吸気口部直径1.403m及びエンジンの衝突速度155m/sも貫通限界厚さの算定に用いる。	設工認のロ(7)(i)(a)(ハ)-①は，事業変更許可申請書（本文）のロ(7)(i)(a)(ハ)-①と同義であり整合している。	
＜中略＞	＜中略＞	＜中略＞		
ロ(7)(i)(a)(ハ)-②上記の防護設計を踏まえ，「実用発電用原子炉施設への航空機落下確率の評価基準について」等に基づき，再処理施設への航空機落下確率を評価した結果，防護設計の要否判断基準を超えないことから，追加の防護設計は必要ない。	1.7.3　航空機に対する防護設計 1.7.3.1　防護設計の基本方針 上記の防護設計を踏まえ，再処理施設への航空機落下確率を評価し，追加の防護設計の要否を確認する。	3.3.5　航空機落下 ＜中略＞ ロ(7)(i)(a)(ハ)-②上記の防護設計を踏まえ，再処理施設への航空機落下確率が防護設計の要否を判断する基準を超えないことを評価して事業指定（変更許可）を受けている。 ロ(7)(i)(a)(ハ)-②設工認申請時に，事業指定（変更許可）申請時から，防護設計の要否を判断する基準を超えるような航空路の変更等がないことを確認していることから，安全機能を有する施設に対して追加の防護措置その他適切な措置を講ずる必要はない。 ＜中略＞	設工認のロ(7)(i)(a)(ハ)-②は，事業変更許可申請書（本文）のロ(7)(i)(a)(ハ)-②と同義であり整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		(2)　防護設計 航空機衝突時の建物・構築物の損傷の評価においては，比較的硬いエンジンの衝突による貫通等の局部的な破壊と，機体全体の衝突による鉄筋コンクリート版等の全体的な破壊という二つの現象を考慮する。 防護設計を行う建物・構築物は，エンジンの衝突による貫通を防止でき，航空機全体の衝突荷重によるコンクリートの圧縮破壊及び鉄筋又は鋼材の破断による版の全体的な破壊を防止できる構造とする。 外壁等に設けられた開口部のうち開口面積の大きいものは，迷路構造(建屋内壁による防護等)により開口内部を直接見込めない構造とすること等によって防護する設計とする。 なお，航空機墜落に伴う搭載燃料の燃焼による火災に対して，十分な耐火性能を有する鉄筋コンクリート版等により，防護対象とする施設を防護する設計とする。航空機墜落に伴う搭載燃料の燃焼による火災に係る設計方針については，「3.3.3 外部火災 (3)a.(c)航空機墜落による火災に対する防護対策」に示す。		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
(ﾆ)　落雷 安全機能を有する施設は，想定される落雷が発生した場合において安全機能を損なわない設計とする。また，ロ(7)(i)(a)(ﾆ)-①落雷によってもたらされる影響及び再処理施設の特徴を考慮して耐雷設計を行う。 ロ(7)(i)(a)(ﾆ)-②再処理施設の建物及び構築物は広範囲に分散して設置されており，かつ，建屋間には，配管，ケーブルを収納する洞道が設置され，各施設の監視及び制御を制御建屋で集中的に実施するという特徴を踏まえ，直撃雷による再処理施設への影響及び間接雷による雷サージによる影響のそれぞれを考慮して耐雷設計を行う。 耐雷設計においては，再処理施設が立地する地域の気候，再処理事業所及びその周辺ロ(7)(i)(a)(ﾆ)-③で過去に観測された落雷データを踏まえ，想定する落雷の規模を270ｋＡとする。		3.3.6　落雷 (1)　防護すべき施設及び設計方針 安全機能を有する施設は，想定される落雷が発生した場合においても，安全機能を損なわない設計とする。また，ロ(7)(i)(a)(ﾆ)-①直撃雷による再処理施設への影響及び間接雷による雷サージによる影響のそれぞれを考慮するとともに，再処理施設の建物及び構築物は広範囲に分散して設置されていること，それらの中には雷撃を受けやすい高い構築物があること，建屋間には，配管，ケーブルを収納する洞道が設置され，各施設の監視及び制御を制御建屋で集中的に実施するという特徴を踏まえて耐雷設計を行う。 ロ(7)(i)(a)(ﾆ)-②落雷から防護する施設（以下，「落雷防護対象施設」という。）としては，安全評価上その機能を期待する建物・構築物，系統及び機器を漏れなく抽出する観点から，安全上重要な機能を有する建物・構築物，系統及び機器を対象とする。落雷防護対象施設には，建屋内に設置されるもの，屋外に設置されるもの及び屋外に設置され金属製の構築物で覆われるものがある。したがって，落雷防護対象施設，落雷防護対象施設を収納する建屋及び落雷防護対象施設を覆う金属製の構築物（以下，「落雷防護対象施設等」という。）は，落雷の影響により落雷防護対象施設の安全機能を損なわない設計とする。 また，落雷防護対象施設等に波及的影響を及ぼして安全機能を損なわせるおそれがある施設（以下，「落雷防護対象施設等に波及的影響を及ぼし得る施設」という。）の影響を考慮した設計とする。 ＜中略＞ (2)　想定する落雷の規模及び荷重の組合せ 耐雷設計においては，再処理施設が立地する地域の気候，再処理事業所及びその周辺ロ(7)(i)(a)(ﾆ)-③の過去の観測値に安全余裕を見込んで，想定する落雷の規模を，事業指定（変更許可）を受けた270kAとする。	設工認のロ(7)(i)(a)(ﾆ)-①は，事業変更許可申請書（本文）のロ(7)(i)(a)(ﾆ)-①を具体的に記載しており整合している。 設工認のロ(7)(i)(a)(ﾆ)-②は，事業変更許可申請書（本文）のロ(7)(i)(a)(ﾆ)-②を具体的に記載しており整合している。 設工認のロ(7)(i)(a)(ﾆ)-③は，事業変更許可申請書（本文）のロ(7)(i)(a)(ﾆ)-③と同義であり整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
落雷と同時に発生するロ(7)(i)(a)(ニ)-④ことが想定される自然現象については，その衝撃の組合せを適切に考慮する。	1.7.12.3.2　異種の自然現象の重畳及び設計基準事故との組合せ 落雷と同時に発生することが想定される自然現象については，その衝撃の組合せを適切に考慮する。また，設計基準事故については，落雷の影響との因果関係及び時間的変化を考慮した上で，その応力を適切に組み合わせる。 ＜中略＞	落雷と同時に発生するロ(7)(i)(a)(ニ)-④可能性のある竜巻，積雪，降雹及び降水については，これらが落雷防護対象施設等に及ぼす影響を考慮したうえで，落雷との組合せを適切に考慮する。 (3)　落雷に対する防護対策 一般的に落雷は高い建物及び構築物に対して発生しやすいという特徴があり，再処理施設では最も高い構築物である主排気筒に落雷が発生しやすいことから，雷撃電流と雷撃距離の関係を考慮すると，想定する雷撃電流 270kA の落雷は主排気筒にて捕捉される。したがって，主排気筒を想定する雷撃電流 270kA の落雷の雷撃点として防護設計を行う。 また，落雷の特徴を踏まえると，落雷は主排気筒等の高い構築物にて捕捉されやすいため，雷撃電流と雷撃距離の関係を考慮すると，雷撃電流 150kA 以上の落雷は主排気筒等の高い構築物で捕捉される。したがって，主排気筒を除く落雷防護対象施設等は，雷撃電流 150kA の落雷を考慮して防護設計を行う。主排気筒以外の高い構築物は，150kA を超え，かつ，主排気筒に捕捉されない落雷を捕捉することを考慮した設計とする。	設工認のロ(7)(i)(a)(ニ)-④は，事業変更許可申請書（本文）のロ(7)(i)(a)(ニ)-④と同義であり整合している。	
ロ(7)(i)(a)(ニ)-⑤直撃雷に対する耐雷設計として，安全機能を有する施設には，原子力発電所の耐雷指針（ＪＥＡＧ4608），建築基準法及び消防法に基づき，日本産業規格に準拠した避雷設備を設置するとともに，避雷設備を構内接地系と連接することで，接地抵抗の低減及び雷撃に伴う構内接地系の電位分布の平坦化を図る。		a.　直撃雷に対する防護設計 ロ(7)(i)(a)(ニ)-⑤落雷防護対象施設等は，直撃雷に対して避雷設備を設置すること等により，落雷防護対象施設の安全機能を損なわない設計とする。 具体的には，屋外の落雷防護対象施設のうち主排気筒は，雷撃電流 270kA の直撃雷の影響を考慮して，「原子力発電所の耐雷指針」（JEAG4608）及び建築基準法に基づき，日本産業規格に準拠した避雷設備を設置することにより，安全機能を損なわない設計とする。 落雷防護対象施設を収納する建屋，主排気筒を除く屋外の落雷防護対象施設及び落雷防護対象施設を覆う金属製の構築物は，	設工認のロ(7)(i)(a)(ニ)-⑤は，事業変更許可申請書（本文）のロ(7)(i)(a)(ニ)-⑤を具体的に記載しており整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
ロ(7)(i)(a)(ニ)-⑥また，間接雷による雷サージを抑制する設計については，270ｋＡの雷撃電流の落雷に対して，安全機能を有する施設の安全機能を損なわない設計とすること，若しくは		雷撃電流150kAの直撃雷の影響を考慮して，「原子力発電所の耐雷指針」（JEAG4608），建築基準法及び消防法に基づき，日本産業規格に準拠した避雷設備を設置することにより，建屋内の落雷防護対象施設，主排気筒を除く屋外の落雷防護対象施設及び金属製の構築物に覆われる落雷防護対象施設の安全機能を損なわない設計とする。落雷防護対象施設を覆う金属製の構築物は，日本産業規格に準拠した金属製の構造体利用の避雷設備とするよう設計する。 　また，主排気筒を除く高い構築物は，雷撃電流150kAを超え，かつ，主排気筒に捕捉されない直撃雷を捕捉するため，主排気筒と同等の避雷設備を設ける設計とする。 　避雷設備は，構内接地系と連接することにより，接地抵抗の低減及び雷撃に伴う構内接地系の電位分布の平坦化を図る設計とする。 　上記以外の施設のうち，建築基準法又は消防法の適用を受ける建物・構築物（使用済燃料収納キャスクを収納する建屋を含む）については，落雷防護対象施設等と同様の設計とする。 　また，落雷防護対象施設等は，落雷防護対象施設等に波及的影響を及ぼし得る施設の直撃雷による機械的影響を考慮した設計とする。 b.　間接雷に対する防護設計 ロ(7)(i)(a)(ニ)-⑥落雷防護対象施設は，間接雷に対して雷サージの影響阻止設計等により，安全機能を損なわない設計とする。 　再処理施設の建物・構築物は広範囲に分散して設置されており，かつ，再処理施設の建屋間には配管，ダクト及びケーブルを収納する洞道が設置されている。再処理施設では，洞道内に設置されるケーブルを介して，各施設の監視及び制御が制御建屋で集中的に実施されること並びに高圧系統及び低圧系統への給電が行われるという特徴がある。このため，間接雷による雷サージによって各建屋に接地電位の差が生じることによる影響を考慮し，建屋間で取り合う計測制御系統施設，放射線監視設備及び電	設工認のロ(7)(i)(a)(ニ)-⑥は，事業変更許可申請書（本文）のロ(7)(i)(a)(ニ)-⑥を具体的に記載しており整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		気設備（以下，「計測制御系統施設等」という。）を対象として間接雷に対する防護設計を行う。また，間接雷による雷サージの影響は，雷撃電流の大きさ及び雷撃点周辺の落雷防護対象施設の設置状況によることから，最も厳しい条件を設定して間接雷に対する防護設計を行う。 　具体的には，落雷防護対象施設の間接雷に対する防護設計としては，想定する雷撃電流 270kA の落雷が主排気筒に捕捉され，雷撃電流が拡散及び分流する過程で生じる雷サージの侵入及び伝播経路を考慮し，接地設計による間接雷の影響の抑制及び雷サージの影響阻止設計により，落雷防護対象施設の安全機能を損なわない設計とする。 　接地設計としては，避雷設備と接続する各接地系を連接することにより構内接地系の電位分布の平坦化を図り，日本産業規格による標準設計値を十分下回り，間接雷の影響を抑制する設計とする。 　雷サージの影響阻止設計としては，計測制御系の信号方式等に応じた設計を行うこととし，アナログ信号式の計測制御系統施設は，信号の出力側の建屋と信号の入力側の建屋の両方に保安器を設置し，想定される雷サージ電圧に対して安全機能を損なわない設計とする。また，各建屋から制御建屋への信号出力ラインにアイソレータを設置し，落雷の影響が安全上重要な警報及びインターロック機能に及ぶことのない設計とする。 　デジタル信号式の計測制御系統施設及び放射線監視設備は，シールドケーブルの両端接地又は光伝送ケーブルの使用により，想定される雷サージ電圧に対して安全機能を損なわない設計とする。 　電気設備は，雷インパルス絶縁耐力を有することにより，想定される雷サージ電圧に対して安全機能を損なわない設計とする。 　また，落雷防護対象施設は，落雷防護対象施設等に波及的影響を及ぼし得る施設の間接雷による機能的影響を考慮し，電気的・物理的な独立性を有する設計とする。 ＜中略＞		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
落雷による損傷を考慮して，代替設備により必要な機能を確保すること，安全上支障のない期間で修理を行うこと又はそれらを適切に組み合わせることにより，その安全機能を損なわない設計とする。		3.3.6　落雷 (1)　防護すべき施設及び設計方針 落雷防護対象施設等以外の安全機能を有する施設は，落雷の影響に対して機能を維持すること，落雷による損傷を考慮して代替設備により必要な機能を確保すること，安全上支障のない期間での修理を行うこと又はそれらを適切に組み合わせることにより，その安全機能を損なわない設計とする。 また，上記の代替設備により必要な機能を確保すること及び安全上支障のない期間での修理を行うことを保安規定に定めて，管理する。 ＜中略＞ 3.3.6　落雷 (3)　落雷に対する防護対策 c.　必要な機能を損なわないための運用上の措置 落雷に関する設計条件等に係る新知見の収集，落雷の影響が確認された場合の運用上の措置として，以下を保安規定に定めて，管理する。 ・定期的に落雷の規模，発生頻度，落雷の影響メカニズム等に係る新知見の確認を行うこと ・落雷により，落雷防護対象施設の安全機能への影響のおそれがあると判断された場合には，当該の落雷防護対象施設に関連する工程を停止する措置を取ること		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
㈱　火山の影響 安全機能を有する施設は，再処理施設の運用期間中において再処理施設の安全機能に影響を及ぼし得る火山事象として[ロ](7)(i)(a)(ホ)-①設定した層厚55ｃｍ，密度1.3ｇ／ｃｍ^3（湿潤状態）降下火砕物に対し，[ロ](7)(i)(a)(ホ)-②以下のような設計とすることにより降下火砕物による直接的影響に対して機能を維持すること若しくは降下火砕物による損傷を考慮して，代替設備により必要な機能を確保すること，安全上支障のない期間で修理を行うこと又はそれらを適切に組み合わせることにより，その安全機能を損なわない設計とする。	1.7.13.1　火山事象に関する設計方針 安全機能を有する施設は，再処理施設の運用期間中に想定される火山事象である降下火砕物の影響を受ける場合においてもその安全機能を確保するために，降下火砕物に対して安全機能を損なわない設計とする。 上記に含まれない安全機能を有する施設については，降下火砕物に対して機能を維持すること若しくは降下火砕物による損傷を考慮して代替設備により必要な機能を確保すること，安全上支障がない期間での修理を行うこと又はそれらを適切に組み合わせることにより，その安全機能を損なわない設計とする。 1.7.13.3　設計条件 1.7.13.3.1　降下火砕物の設計条件及び特徴	3.3.4　火山の影響 (1)　防護すべき施設及び設計方針 安全機能を有する施設は，再処理施設の運用期間中において再処理施設の安全機能に影響を及ぼし得る火山事象として，[ロ](7)(i)(a)(ホ)-②事業指定(変更許可)を受けた降下火砕物の特性を考慮し，降下火砕物の影響を受ける場合においても，その安全機能を損なわない設計とする。 降下火砕物から防護する施設(以下「降下火砕物防護対象施設」という。)としては，安全評価上その機能を期待する建物・構築物，系統及び機器を漏れなく抽出する観点から，安全上重要な機能を有する建物・構築物，系統及び機器を対象とする。降下火砕物防護対象施設及びそれらを収納する建屋(以下「降下火砕物防護対象施設等」という。)は，降下火砕物の影響に対し，機械的強度を有すること等により，降下火砕物防護対象施設の安全機能を損なわない設計とする。 また，降下火砕物防護対象施設等に波及的影響を及ぼして安全機能を損なわせるおそれがある施設(以下「降下火砕物防護対象施設等に波及的影響を及ぼし得る施設」という。)の影響を考慮した設計とする。 [ロ](7)(i)(a)(ホ)-②降下火砕物防護対象施設等以外の安全機能を有する施設については，降下火砕物に対して機能を維持すること若しくは降下火砕物による損傷を考慮して代替設備により必要な機能を確保すること，安全上支障のない期間での修理を行うこと又はそれらを適切に組み合わせることにより，その安全機能を損なわない設計とする。 また，上記の施設に対する損傷を考慮して代替設備により必要な機能を確保すること及び安全上支障のない期間での修理を行うことを保安規定に定めて，管理する。 なお，使用済燃料収納キャスクは再処理施設内に一時的に保管されることを踏まえ，降下火砕物により使用済燃料収納キャスクを収納する建屋が使用済燃料収納キャスクに対して波及的破損を与えない設計とする。 (2)　防護設計における降下火砕物の特性及び	設工認の[ロ](7)(i)(a)(ホ)②は，事業変更許可申請書（本文）の[ロ](7)(i)(a)(ホ)②と同義であり整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
	(1)　降下火砕物の設計条件 再処理施設における降下火砕物の諸元については，給源を特定できる降下火砕物のうち，敷地に最も影響を与える甲地軽石の降下火砕物シミュレーション結果を踏まえ，敷地での層厚は55cmとする。 また，甲地軽石を対象とした密度試験の結果を踏まえ，湿潤状態の密度を1.3g/cm^{3}とする。	荷重の設定 ロ(7)(i)(a)(ホ)-①設計に用いる降下火砕物は，事業指定(変更許可)を受けた層厚55ｃｍ，密度1.3ｇ／ｃｍ^3（湿潤状態）と設定する。 また，降下火砕物に対する防護設計を行うために，施設に作用する荷重として，降下火砕物を湿潤状態とした場合における荷重，常時作用する荷重，運転時荷重及び火山と同時に発生し得る自然現象による荷重を組み合わせた設計荷重(火山)を設定する。 火山と同時に発生し得る自然現象による荷重については，火山と同時に発生し得る自然現象が与える影響を踏まえた検討により，風(台風)及び積雪による荷重を考慮する。 (3)　降下火砕物に対する防護対策 降下火砕物に対する防護設計においては，降下火砕物の特性による直接的影響として静的負荷，粒子の衝突，閉塞，磨耗，腐食，大気汚染及び絶縁低下並びに間接的影響として外部電源喪失及びアクセス制限の影響を評価し，降下火砕物防護対象施設の安全機能を損なわない設計とする。 a.　直接的影響に対する防護対策 (a)　構造物への静的負荷 建屋内の降下火砕物防護対象施設は，設計荷重(火山)に対して構造健全性を維持する建屋内に設置することにより，安全機能を損なわない設計とする。	設工認のロ(7)(i)(a)(ホ)-①は，事業変更許可申請書（本文）のロ(7)(i)(a)(ホ)-①と同義であり整合している。	
1)　ロ(7)(i)(a)(ホ)-③構造物への静的負荷に対して安全余裕を有する設計とすること	1.7.13.5.1　直接的影響に対する設計方針 (1)　構造物への静的負荷 ＜中略＞ 降下火砕物防護対象施設を収納する建屋及び屋外に設置する降下火砕物防護対象施設は，当該施設に要求される機能に応じて適切な許容荷重を設定し，設計荷重（火山）に対して安全余裕を有することにより，構造健全性を失わず，安全機能を損なわない設計とする。	ロ(7)(i)(a)(ホ)-③　降下火砕物防護対象施設を収納する建屋は，設計荷重(火山)に対して，降下火砕物が堆積しやすい構造を有する場合等には構造強度評価を実施し，構造健全性を維持することにより，建屋内の降下火砕物防護対象施設の安全機能を損なわない設計とする。 安全冷却水系の冷却塔等の屋外の降下火砕物防護対象施設(以下「屋外の降下火砕物防護対象施設」という。)は，降下火砕物が堆積しやすい構造を有する場合等には設計荷重(火山)に対して，構造強度評価を実施し，構造健全性を維持することにより，安全機能を損なわない設計とする。 なお，屋外の降下火砕物防護対象施設で	設工認のロ(7)(i)(a)(ホ)-③は，事業変更許可申請書（本文）のロ(7)(i)(a)(ホ)-③を具体的に記載しており整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		ある安全冷却水系の冷却塔は，冷却ファンを作動し上方に空気を流すことにより降下火砕物が堆積し難い構造とする。 降下火砕物防護対象施設等に波及的影響を及ぼし得る施設は，降下火砕物が堆積しやすい構造を有する場合等には設計荷重(火山)に対して，構造強度評価を実施し，構造健全性を維持することにより，周辺の降下火砕物防護対象施設等に波及的影響を及ぼさない設計とする。 使用済燃料収納キャスクを収納する建屋は，降下火砕物が堆積しやすい構造を有する場合等には設計荷重(火山)に対して，構造強度評価を実施し，構造健全性を維持することにより，使用済燃料収納キャスクに波及的破損を与えない設計とする。 なお，降下火砕物が長期的に堆積しないよう当該施設に堆積する降下火砕物の除去を適切に行うことから，降下火砕物による荷重を短期に生じる荷重として設定する。		
2)　ロ(7)(i)(a)(ホ)-④構造物への粒子の衝突に対して影響を受けない設計とすること	(2)　構造物への粒子の衝突 降下火砕物防護対象施設を収納する建屋及び屋外に設置する降下火砕物防護対象施設は，構造物への降下火砕物の粒子の衝突の影響により，安全機能を損なわない設計とする。 ＜中略＞	(b)　構造物への粒子の衝突 ロ(7)(i)(a)(ホ)-④降下火砕物防護対象施設を収納する建屋は，構造物への降下火砕物の粒子の衝突の影響により，建屋内の降下火砕物防護対象施設の安全機能を損なわない設計とする。 屋外の降下火砕物防護対象施設は，構造物への降下火砕物の粒子の衝突の影響により，安全機能を損なわない設計とする。 降下火砕物防護対象施設等に波及的影響を及ぼし得る施設は，構造物への降下火砕物の粒子の衝突の影響により，周辺の降下火砕物防護対象施設等に波及的影響を及ぼさない設計とする。 使用済燃料収納キャスクを収納する建屋は，構造物への降下火砕物の粒子の衝突の影響により，使用済燃料収納キャスクに波及的破損を与えない設計とする。 なお，粒子の衝突の影響は，竜巻で設定する飛来物の影響に包絡されるため，「3.3.2 (3) a.　竜巻に対する影響評価及び竜巻防護対策」に示す基本設計方針に基づく設計とする。	設工認のロ(7)(i)(a)(ホ)-④は，事業変更許可申請書（本文）のロ(7)(i)(a)(ホ)-④を具体的に記載しており整合している。	
3)　ロ(7)(i)(a)(ホ)-⑤構造物，換気系，電	(3)　構造物，換気系，電気系，計測制御系及び安全圧縮空気系に対する機械的影響（閉塞） 屋外に設置する降下火砕物防護対象施設のう	(c)　構造物，換気系，電気系，計測制御系及び安全圧縮空気系に対する機械的影響(閉塞) ロ(7)(i)(a)(ホ)-⑤建屋内の降下火砕物	設工認のロ	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
気系，計測制御系及び安全圧縮空気系に対する機械的影響（閉塞）に対して降下火砕物が侵入し難い設計とすること	ち主排気筒は，降下火砕物の侵入による閉塞の影響により，安全機能を損なわない設計とする。 建屋に収納される降下火砕物防護対象施設及び降下火砕物を含む空気の流路となる降下火砕物防護対象施設は，降下火砕物を含む空気による流路の閉塞の影響により，安全機能を損なわない設計とする。 降下火砕物防護対象施設を収納する建屋及び制御建屋中央制御室換気設備は，外気取入口に防雪フードを設け，降下火砕物が侵入し難い構造とする。 ガラス固化体貯蔵設備の収納管，通風管等で構成する貯蔵ピットの冷却空気流路については，冷却空気入口シャフトの外気取入口に防雪フードを設け降下火砕物が侵入し難い構造とする。 第１非常用ディーゼル発電機，第２非常用ディーゼル発電機及び安全圧縮空気系空気圧縮機は，外気取入口に防雪フードを設け降下火砕物が侵入し難い構造とする。 (4)　構造物，換気系，電気系，計測制御系及び安全圧縮空気系に対する機械的影響（磨耗）	防護対象施設及び降下火砕物を含む空気の流路となる降下火砕物防護対象施設は，降下火砕物を含む空気による流路の閉塞の影響に対して降下火砕物が侵入し難い設計とすることにより，安全機能を損なわない設計とする。 降下火砕物防護対象施設を収納する建屋は，外気取入口に防雪フードを設置すること等により，降下火砕物が侵入し難い構造とする。 また，降下火砕物を含む空気の流路となる降下火砕物防護対象施設である気体廃棄物の廃棄施設の換気設備の給気系等にフィルタを設置し，設備内部及び建屋内部に降下火砕物が侵入し難い設計とする。 さらに，非常用ディーゼル発電機の給気系等は，降下火砕物用フィルタの追加設置等のさらなる降下火砕物対策を実施できるよう設計する。 降下火砕物がフィルタに付着した場合でもフィルタの交換又は清掃が可能な構造とすることで，降下火砕物により閉塞しない設計とする。 ガラス固化体貯蔵設備の収納管，通風管等で構成する貯蔵ピットの冷却空気流路は，貯蔵ピットの下部に空間を設けることにより冷却空気流路が閉塞し難い構造とする。 また，点検用の開口部より吸引による除灰が可能な構造とすることで，降下火砕物により閉塞しない設計とする。 屋外の降下火砕物防護対象施設である主排気筒は，降下火砕物の侵入による閉塞の影響に対して降下火砕物が侵入し難い設計とすることにより，安全機能を損なわない設計とする。 主排気筒は，排気の吹き上げにより降下火砕物が侵入し難い構造とする。また，降下火砕物が主排気筒内に侵入した場合でも，異物の除去が可能な構造とすること及び異物の溜まる空間を設けることにより閉塞し難い構造とする。 (d)　構造物，換気系，電気系，計測制御系及び安全圧縮空気系に対する機械的影響(磨耗)	(7)(i)(a)(ホ)-⑤は，事業変更許可申請書（本文）のロ(7)(i)(a)(ホ)-⑤を具体的に記載しており整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
4) ロ(7)(i)(a)(ホ)-⑥構造物，換気系，電気系，計測制御系及び安全圧縮空気系に対する機械的影響（磨耗）に対して磨耗し難い設計とすること	建屋に収納される降下火砕物防護対象施設及び降下火砕物を含む空気の流路となる降下火砕物防護対象施設のうち，制御建屋中央制御室換気設備，第１非常用ディーゼル発電機，第２非常用ディーゼル発電機及び安全圧縮空気系空気圧縮機並びに屋外に設置される降下火砕物防護対象施設のうち安全冷却水系の冷却塔は，降下火砕物による磨耗の影響により，安全機能を損なわない設計とする。	ロ(7)(i)(a)(ホ)-⑥建屋内の降下火砕物防護対象施設，降下火砕物を含む空気の流路となる降下火砕物防護対象施設及び屋外に設置される降下火砕物防護対象施設は，降下火砕物による磨耗の影響に対して降下火砕物が侵入し難い設計及び磨耗し難い設計とすることにより，安全機能を損なわない設計とする。 降下火砕物防護対象施設を収納する建屋は，外気取入口に防雪フードを設け，降下火砕物が侵入し難い構造とする。 また，降下火砕物を含む空気の流路となる降下火砕物防護対象施設である気体廃棄物の廃棄施設の換気設備の給気系等にフィルタを設置し，設備内部及び建屋内部に降下火砕物が侵入し難い設計とする。 さらに，非常用ディーゼル発電機の給気系等は，降下火砕物用フィルタの追加設置等のさらなる降下火砕物対策を実施できるよう設計する。 降下火砕物がフィルタに付着した場合でもフィルタの交換又は清掃が可能な構造とすることで，降下火砕物により磨耗しない設計とする。 屋外の降下火砕物防護対象施設である安全冷却水系の冷却塔の冷却ファンの回転軸部は，冷却空気を上方に流すこと等により降下火砕物が侵入し難い構造とする。 なお，降下火砕物を含む空気の流路となる降下火砕物防護対象施設及び屋外の降下火砕物防護対象施設は，摺動部に降下火砕物が侵入したとしても，降下火砕物に対して磨耗し難い材料を使用することにより，安全機能を損なわない設計とする。 (e)　構造物，換気系，電気系，計測制御系及び安全圧縮空気系に対する化学的影響(腐食) イ．　構造物の化学的影響(腐食)	設工認のロ(7)(i)(a)(ホ)-⑥は，事業変更許可申請書（本文）のロ(7)(i)(a)(ホ)-⑥を具体的に記載しており整合している。	
5) ロ(7)(i)(a)(ホ)-⑦構造物，換気系，電気系，計測制御系及び安全圧縮空気系に対する化学的影響（腐食）に対して短期での腐食が発生しない設計とすること	(5)　構造物，換気系，電気系，計測制御系及び安全圧縮空気系に対する化学的影響（腐食） 降下火砕物防護対象施設を収納する建屋，建屋に収納される降下火砕物防護対象施設，降下火砕物を含む空気の流路となる降下火砕物防護対象施設及び屋外に設置する降下火砕物防護対象施設は，降下火砕物に含まれる腐食性のあるガスによる化学的影響（腐食）により，安全機能を損なわない設計とする。	ロ(7)(i)(a)(ホ)-⑦降下火砕物防護対象施設を収納する建屋は，降下火砕物に含まれる腐食性のあるガスによる化学的影響(腐食)に対して短期での腐食が発生しない設計とすることにより，建屋内の降下火砕物防護対象施設の安全機能を損なわない設計とする。	設工認のロ(7)(i)(a)(ホ)-⑦は，事業変更許可申請書（本文）のロ(7)(i)(a)(ホ)-⑦を具体的に記載しており	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		屋外の降下火砕物防護対象施設は，降下火砕物に含まれる腐食性のあるガスによる化学的影響(腐食)に対して短期での腐食が発生しない設計とすることにより，安全機能を損なわない設計とする。 降下火砕物防護対象施設等に波及的影響を及ぼし得る施設は，降下火砕物に含まれる腐食性のあるガスによる化学的影響(腐食)に対して短期での腐食が発生しない設計とすることにより，周辺の降下火砕物防護対象施設等に波及的影響を及ぼさない設計とする。 使用済燃料収納キャスクを収納する建屋は，降下火砕物に含まれる腐食性のあるガスによる化学的影響(腐食)に対して短期での腐食が発生しない設計とすることにより，使用済燃料収納キャスクに波及的破損を与えない設計とする。 降下火砕物防護対象施設を収納する建屋は，外壁塗装及び屋上防水を実施することにより，短期での腐食が発生しない設計とすることで，建屋内の降下火砕物防護対象施設の安全機能を損なわない設計とする。 屋外の降下火砕物防護対象施設は，塗装若しくは腐食し難い金属の使用又は外壁塗装及び屋上防水により，短期での腐食が発生しない設計とすることで，安全機能を損なわない設計とする。 降下火砕物防護対象施設等に波及的影響を及ぼし得る施設は，塗装若しくは腐食し難い金属の使用又は外壁塗装及び屋上防水により，短期での腐食が発生しない設計とすることで，周辺の降下火砕物防護対象施設等に波及的影響を及ぼさない設計とする。 使用済燃料収納キャスクを収納する建屋は，外壁塗装及び屋上防水を実施することにより，短期での腐食が発生しない設計とすることで，使用済燃料収納キャスクに波及的破損を与えない設計とする。 また，降下火砕物堆積後の長期的な腐食の影響については，堆積した降下火砕物の除去後に点検し，必要に応じて修理を行うこと並びに日常的な保守及び修理を行うことにより，降下火砕物防護対象施設の安全機能を損なわない設計とする。	整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		ロ．　換気系，電気系，計測制御系及び安全圧縮空気系に対する化学的影響(腐食) ロ(7)(i)(a)(ホ)-⑦建屋内の降下火砕物防護対象施設及び降下火砕物を含む空気の流路となる降下火砕物防護対象施設は，降下火砕物に含まれる腐食性のあるガスによる化学的影響(腐食)に対して短期での腐食が発生しない設計とすることにより，安全機能を損なわない設計とする。 降下火砕物防護対象施設を収納する建屋は，外気取入口に防雪フードを設け，降下火砕物が侵入し難い構造とする。 降下火砕物を含む空気の流路となる降下火砕物防護対象施設である気体廃棄物の廃棄施設の換気設備の給気系等にフィルタを設置し，設備内部及び建屋内部に降下火砕物が侵入し難い設計とする。 降下火砕物を含む空気の流路となる降下火砕物防護対象施設は，塗装，腐食し難い金属の使用又は防食処理により，短期での腐食が発生しない設計とする。 また，降下火砕物堆積後の長期的な腐食の影響については，堆積した降下火砕物の除去後に点検し，必要に応じて修理を行うこと並びに日常的な保守及び修理を行うことにより，安全機能を損なわない設計とする。		
	(6)　中央制御室の大気汚染 ＜中略＞	(f)　敷地周辺の大気汚染 中央制御室は，降下火砕物による大気汚染により，中央制御室内の居住性を損なわない設計とする。		
6)　ロ(7)(i)(a)(ホ)-⑧敷地周辺の大気汚染に対して制御建屋中央制御室換気設備は降下火砕物が侵入し難く，さらに外気を遮断できる設計とすること	制御建屋中央制御室換気設備の外気取入口には防雪フードを設け，降下火砕物が侵入し難い構造とすることにより，中央制御室の大気汚染を防止する。 また，敷地周辺で大気汚染が発生した場合は，制御建屋中央制御室換気設備の外気との連絡口を遮断し，制御建屋の中央制御室内の空気を再循環する措置を講ずる設計とする。 ＜中略＞	ロ(7)(i)(a)(ホ)-⑧制御建屋中央制御室換気設備を収納する制御建屋等は，外気取入口に防雪フードを設け，降下火砕物が侵入し難い構造とする。 制御建屋中央制御室換気設備の給気系等にフィルタを設置し，制御室内部に降下火砕物が侵入し難い設計とする。 ロ(7)(i)(a)(ホ)-⑧制御建屋中央制御室換気設備は，外気との連絡口を遮断し，中央制御室内の空気を再循環できる設計とする。 連絡口を遮断し再循環を行う措置並びに再循環時における中央制御室内の酸素濃度及び二酸化炭素濃度の影響を考慮した措置を講ずることを保安規定に定めて，管理す	設工認のロ(7)(i)(a)(ホ)-⑧は，事業変更許可申請書（本文）のロ(7)(i)(a)(ホ)-⑧と同義であり整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
7)　ロ(7)(i)(a)(ホ)-⑨電気系及び計測制御系の絶縁低下に対して，換気設備は降下火砕物が侵入し難い設計とすること	(7)　電気系及び計測制御系の絶縁低下 電気系及び計測制御系のうち，外気から取り入れた屋内の空気を機器内に取り込む機構を有する設備は，降下火砕物による絶縁低下の影響により，安全機能を損なわない設計とする。 降下火砕物防護対象施設を収納する建屋及び制御建屋中央制御室換気設備は，外気取入口に防雪フードを設け降下火砕物が侵入し難い構造とする。	る。 使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室については，運転員への影響を防止するため，必要に応じて外気との連絡口を遮断し，制御室内の空気を再循環する措置を講ずることができる設計とする。 また，使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室については，運転員への影響を防止するため，必要に応じて外気との連絡口を遮断し，制御室内の空気を再循環できる設計とする。 連絡口を遮断し再循環の措置を講ずることを保安規定に定めて，管理する。 (g)　電気系及び計測制御系の絶縁低下 ロ(7)(i)(a)(ホ)-⑨外気から取り入れた建屋内の空気を機器内に取り込む機構を有する降下火砕物防護対象施設は，降下火砕物による絶縁低下の影響により，安全機能を損なわない設計とする。 降下火砕物防護対象施設を収納する建屋は，外気取入口に防雪フードを設け，降下火砕物が侵入し難い構造とする。 降下火砕物の影響を受ける可能性がある，降下火砕物を含む空気の流路となる降下火砕物防護対象施設にフィルタを設置し，建屋内部に降下火砕物が侵入し難い設計とすることにより，外気から取り入れた建屋内の空気を機器内に取り込む機構を有する降下火砕物防護対象施設である計測制御設備の制御盤等の安全機能を損なわない設計とする。	設工認のロ(7)(i)(a)(ホ)-⑨は，事業変更許可申請書（本文）のロ(7)(i)(a)(ホ)-⑨を具体的に記載しており整合している。	
8)　ロ(7)(i)(a)(ホ)-⑩降下火砕物による静的負荷や腐食等の影響に対して降下火砕物の除去や換気設備外気取入口のフィルタの交換又は清掃並びに換気設備の停止又は循環運転の実施により安全機能を損なわない設計とすること		＜中略＞ c.　必要な機能を損なわないための運用上の措置 ＜中略＞ ・ロ(7)(i)(a)(ホ)-⑩降下火砕物が長期的に堆積しないよう当該施設に堆積する降下火砕物の除去を適切に行うこと ＜中略＞ ・降灰時には，降下火砕物による閉塞及び磨耗を防止するために，換気設備の給気系の停止又はフィルタの交換若しくは清掃を行うこと ＜中略＞ ・敷地周辺の大気汚染による影響を防止するため，制御建屋中央制御室換気設備の外気との連絡口を遮断し，中央制御室内	設工認のロ(7)(i)(a)(ホ)-⑩は，事業変更許可申請書（本文）のロ(7)(i)(a)(ホ)-⑩を具体的に記載しており整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
ロ(7)(i)(a)(ホ)-⑪さらに，降下火砕物による間接的影響である７日間の外部電源喪失及び敷地内外での交通の途絶によるアクセス制限事象に対し，再処理施設の安全性を維持するために必要となる電源の供給が継続できるようにすることにより安全機能を損なわない設計とする。	1.7.13.5.2　間接的影響に対する設計方針 (1)　外部電源喪失 再処理事業所外で生じる送電網への降下火砕物の影響による長時間の外部電源喪失に対し，第１非常用ディーゼル発電機及び第２非常用ディーゼル発電機を各々２系統設置する設計とし，外部電源喪失により安全上重要な施設の安全機能を損なわない設計とする。 また，外部からの支援を期待できない場合においても，電力の供給を可能とするため，再処理施設内に第１非常用ディーゼル発電機及び第２非常用ディーゼル発電機が７日間以上連続で運転できる燃料貯蔵設備を設け，重油タンク及び燃料油貯蔵タンクにＡ重油を貯蔵する設計とし，降下火砕物防護対象施設の安全機能を損なわない設計とする。 (2)　アクセス制限 敷地外で交通の途絶が発生した場合，安全上重要な施設に電力を供給する第１非常用ディーゼル発電機及び第２非常用ディーゼル発電機の燃料の供給が外部から受けられないが，再処理施設内に第１非常用ディーゼル発電機及び第２非常用ディーゼル発電機が７日間以上連続で運転できる燃料貯蔵設備を設け，重油タンク及び燃料油貯蔵タンクにＡ重油を貯蔵する設計とし，降下火砕物防護対象施設の安全機能を損なわない設計とする。	の空気の再循環を行い，再循環時においては，中央制御室内の酸素濃度及び二酸化炭素濃度の影響を考慮した措置を講ずること ＜中略＞ b.　間接的影響に対する防護対策 ロ(7)(i)(a)(ホ)-⑩降下火砕物による間接的影響である７日間の外部電源喪失及び敷地内外での交通の途絶によるアクセス制限事象に対し，再処理施設の安全性を維持するために必要となる電源の供給が継続できるよう，非常用ディーゼル発電機の燃料を貯蔵する設備及び移送する設備は降下火砕物の影響を受けないよう設置することにより，安全機能を損なわない設計とする。 また，安全上重要な施設へ７日間の電力を供給する措置を講ずることを保安規定に定めて，管理する。 c.　必要な機能を損なわないための運用上の措置 火山に関する設計条件等に係る新知見の収集及び火山に関する防護措置との組合せにより安全機能を損なわないための運用上の措置として，以下を保安規定に定めて，管理する。 ・定期的に新知見の確認を行い，新知見を得られた場合に評価すること ・火山活動のモニタリングを行い，評価時からの状態の変化の検知により評価の根拠が維持されていることを確認すること ＜中略＞ ・降灰時には，冷却塔に降下火砕物が堆積	設工認のロ(7)(i)(a)(ホ)-⑪は，事業変更許可申請書（本文）のロ(7)(i)(a)(ホ)-⑪を具体的に記載しており整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		しないよう，冷却塔のルーバが開状態の場合は，冷却ファンを作動させる措置を講ずること ＜中略＞ ・降下火砕物によりガラス固化体貯蔵設備の冷却空気流路が閉塞しないよう必要に応じて貯蔵ピットの点検用の開口部より吸引による除灰を行うこと ・降灰時には，非常用ディーゼル発電機の給気系等に対するフィルタの追加設置等を行うこと ・堆積した降下火砕物の除去後に点検し，必要に応じて修理を行うこと並びに日常的な保守及び修理を行うこと ＜中略＞ ・敷地周辺の大気汚染による影響を防止するため，制御建屋中央制御室換気設備の外気との連絡口を遮断し，中央制御室内の空気の再循環を行い，再循環時においては，中央制御室内の酸素濃度及び二酸化炭素濃度の影響を考慮した措置を講ずること ・敷地周辺の大気汚染による影響を防止するため，必要に応じて外気との連絡口を遮断し，使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室内の空気の再循環を行う措置を講ずること ・外部電源喪失及び敷地内外での交通の途絶によるアクセス制限事象による影響を防止するため，安全上重要な施設へ７日間の電力を供給する措置を講ずること		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
㈠　竜巻，落雷，森林火災及び火山の影響以外の自然現象	1.7.9.2　竜巻，落雷，森林火災及び火山の影響以外の自然現象に対する設計方針	3.3.1　竜巻，森林火災，火山の影響，落雷，地震及び津波以外の自然現象並びに航空機落下，爆発及び近隣工場等の火災以外の人為事象 (1)　防護すべき施設及び設計方針 ＜中略＞ ロ(7)(i)(a)(ハ)-①，②，③，④，⑤，⑥，⑦外部事象防護対象施設等以外の安全機能を有する施設は，自然現象又は人為事象に対して機能を維持すること若しくは損傷を考慮して代替設備により必要な機能を確保すること，安全上支障のない期間での修理を行うこと又はそれらを組み合わせることにより，安全機能を損なわない設計とする。 ＜中略＞ a.　自然現象に対する防護対策	設工認のロ(7)(i)(a)(ハ)-①，②，③，④，⑤，⑥，⑦は，事業変更許可申請書（本文）のロ(7)(i)(a)(ハ)-①，②，③，④，⑤，⑥，⑦と同義であり整合している。	
1)　風（台風） ロ(7)(i)(a)(ハ)-①安全機能を有する施設は，風（台風）に対し，安全機能を有する施設の安全機能を確保すること若しくは風（台風）による損傷を考慮して代替設備により必要な機能を確保すること，安全上支障のない期間で修理等の対応を行うこと又はそれらを適切に組み合わせることで，その安全機能を損なわない設計とする。	(1)　風（台風） ＜中略＞ 外部事象防護対象施設及びそれらを収納する建屋（以下「外部事象防護対象施設等」という。）の設計に当たっては，この観測値を基準とし，建築基準法に基づき算出する風荷重に対して機械的強度を有する設計とすることで安全機能を有する施設の安全機能を損なわない設計とする。	(a)　風(台風) ロ(7)(i)(a)(ハ)-①外部事象防護対象施設は，建築基準法に基づき算出する風荷重に対して機械的強度を有する設計とする又は機械的強度を有する建屋内に収納することで安全機能を損なわない設計とする。	設工認のロ(7)(i)(a)(ハ)-①は，事業変更許可申請書（本文）のロ(7)(i)(a)(ハ)-①を具体的に記載しており整合している。	
2)　凍　　結 ロ(7)(i)(a)(ハ)-②安全機能を有する施設は，凍結に対し，安全機能を有する施設の安全機能を確保すること若しくは凍結による損傷を考慮して代替設備により必要な機能を確保すること，安全上支障のない期間で修理等の対応を行うこと又はそれらを適切に組み合わせることで，その安全機能を損なわない設計とする。	(2)　凍結 ＜中略＞ 外部事象防護対象施設等の設計に当たっては，敷地内及び敷地周辺の観測値を適切に考慮するため，六ヶ所地域気象観測所の観測値を参考にし，屋外施設で凍結のおそれのあるものは保温等の凍結防止対策を行うことにより，設計外気温－15.7℃に対して安全機能を損なわない設計とする。	(b)　凍結 ロ(7)(i)(a)(ハ)-②外部事象防護対象施設は，敷地付近の気象観測所での日最低気温の観測記録を考慮して，建屋内への収納，給気加熱，保温等の凍結防止措置を講ずることにより，凍結に対して安全機能を損なわない設計とする。	設工認のロ(7)(i)(a)(ハ)-②は，事業変更許可申請書（本文）のロ(7)(i)(a)(ハ)-②を具体的に記載しており整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
3)　高　　温 ロ(7)(i)(a)(ヘ)-③安全機能を有する施設は，高温に対し，安全機能を有する施設の安全機能を確保すること若しくは高温による損傷を考慮して代替設備により必要な機能を確保すること，安全上支障のない期間で修理等の対応を行うこと又はそれらを適切に組み合わせることで，その安全機能を損なわない設計とする。	(3)　高温 ＜中略＞ 外部事象防護対象施設等の設計に当たっては，敷地内及び敷地周辺の観測値を適切に考慮するため，六ヶ所地域気象観測所の観測値を参考にし，むつ特別地域気象観測所の夏季（６月～９月）の外気温度の観測データから算出する超過確率１％に相当する29℃を設計外気温とし，崩壊熱除去等の安全機能を損なわない設計とする。	(c)　高温 ロ(7)(i)(a)(ヘ)-③外部事象防護対象施設は，敷地付近の気象観測所での日最高気温の観測記録を考慮して，高温に対して要求される機能を維持する設計とすることにより，安全機能を損なわない設計とする。	設工認のロ(7)(i)(a)(ヘ)-③は，事業変更許可申請書（本文）のロ(7)(i)(a)(ヘ)-③を具体的に記載しており整合している。	
4)　降　　水 ロ(7)(i)(a)(ヘ)-④安全機能を有する施設は，降水による浸水に対し，安全機能を有する施設の安全機能を確保すること若しくは降水による損傷を考慮して代替設備により必要な機能を確保すること，安全上支障のない期間で修理等の対応を行うこと又はそれらを適切に組み合わせることで，その安全機能を損なわない設計とする。	(4)　降水 ＜中略＞ 外部事象防護対象施設等の設計に当たっては，八戸特別地域気象観測所で観測された日最大１時間降水量67.0ｍｍを想定して設計した排水溝及び敷地内排水路によって敷地外へ排水するとともに，「溢水による損傷の防止に関する設計」と同様に，建屋貫通部の止水処理をすること等により，雨水が当該建屋に浸入することを防止することで，安全機能を有する施設の安全機能を損なわない設計とする。	(d)　降水 ロ(7)(i)(a)(ヘ)-④外部事象防護対象施設は，敷地付近の気象観測所での観測記録を考慮して，降水量を設定し，降水による影響に対し，排水溝及び敷地内排水路によって敷地外へ排水するとともに，外部事象防護対象施設を収納する建屋の貫通部の止水処理をすること，保護構造を有すること等により，雨水が当該建屋又は機器に浸入することを防止することで，安全機能を損なわない設計とする。	設工認のロ(7)(i)(a)(ヘ)-④は，事業変更許可申請書（本文）のロ(7)(i)(a)(ヘ)-④を具体的に記載しており整合している。	
5)　積　　雪 ロ(7)(i)(a)(ト)-⑤安全機能を有する施設は，積雪による荷重及び閉塞に対し，安全機能を有する施設の安全機能を確保すること若しくは積雪による損傷を考慮して代替設備により必要な機能を確保すること，安全上支障のない期間で修理等の対応を行うこと又はそれらを適切に組み合わせることで，その安全機能を損なわない設計とする。	(5)　積雪 ＜中略＞ したがって，外部事象防護対象施設等の設計に当たっては，六ヶ所村統計書における最深積雪深である190ｃｍを考慮し，積雪荷重に対して機械的強度を有する設計とすることで安全機能を損なわない設計とする。また，換気設備の給気系においては防雪フードを設置し，降雪時に雪を取り込み難い設計とするとともに，給気を加熱することにより，雪の取り込みによる給気系の閉塞を防止し，安全機能を損なわない設計とする。	(e)　積雪 ロ(7)(i)(a)(ト)-⑤外部事象防護対象施設は，敷地付近で観測された最深積雪を考慮した積雪荷重に対し，機械的強度を有する設計とする又は機械的強度を有する建屋内に収納することで安全機能を損なわない設計とする。 また，外部事象防護対象施設は，雪の取り込みによる閉塞に対し，外気取入口に防雪フードを設置すること等により，安全機能を損なわない設計とする。 なお，気体廃棄物の廃棄施設の換気設備等の給気系で給気を加熱することにより，雪の取り込みによる閉塞を防止し，外部事象防護対象施設が安全機能を損なわない設計とする。	設工認のロ(7)(i)(a)(ト)-⑤は，事業変更許可申請書（本文）のロ(7)(i)(a)(ト)-⑤を具体的に記載しており整合している。	
6)　生物学的事象 ロ(7)(i)(a)(ト)-⑥安全機能を有する施設は，生物学的事象として敷地周辺の生物の生息状況の調査に基づいて鳥類，昆虫類，小動	(6)　生物学的事象 生物学的事象としては，敷地周辺の生物の生息状況の調査に基づいて鳥類，昆虫類，小動物，魚類，底生生物及び藻類を生物学的事象で考慮する対象生物（以下「対象生物」とい	(f)　生物学的事象 ロ(7)(i)(a)(ト)-⑥外部事象防護対象施設は，鳥類，昆虫類及び小動物の侵入を防止又は抑制するため，外部事象防護対象施	設工認のロ(7)(i)(a)(ト)-⑥は，事業変更許可申請書（本文）のロ	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
物，魚類，底生生物及び藻類の再処理施設への侵入を防止又は抑制することにより，安全機能を損なわない設計とする。	う。）に選定し，これらの生物が再処理施設へ侵入することを防止又は抑制することにより，安全機能を損なわない設計とする。 換気設備の外気取入口，ガラス固化体貯蔵設備の冷却空気入口シャフト及び冷却空気出口シャフト，屋外に設置する電気設備並びに給水処理設備に受け入れる水の取水口には，対象生物の侵入を防止又は抑制するための措置を施し，安全機能を損なわない設計とする。 具体的には，換気設備の外気取入口並びにガラス固化体貯蔵設備の冷却空気入口シャフト及び冷却空気出口シャフトにはバードスクリーン又はフィルタを設置することにより，鳥類及び昆虫類の侵入を防止又は抑制する設計とする。 屋外に設置する電気設備は，密封構造，メッシュ構造，シール処理を施す構造又はこれらを組み合わせることにより，鳥類，昆虫類及び小動物の侵入を防止又は抑制する設計とする。 二又川から給水処理設備に水を受け入れる取水口にはスクリーンを設置することにより，魚類及び底生生物の侵入並びに藻類の取込みを防止又は抑制する設計とする。	設を収納する建屋の外気取入口等にバードスクリーンを，気体廃棄物の廃棄施設の換気設備等の給気系にフィルタを設置すること，鳥類，昆虫類及び小動物の侵入による影響を受けるおそれがある機器が保護構造を有すること等により，安全機能を損なわない設計とする。	(7)(i)(a)(ト)-⑥を具体的に記載しており整合している。	
7)　塩　　害 ロ(7)(i)(a)(ヘ)-⑦一般に大気中の塩分量は，平野部で海岸から200m付近までは多く，数百mの付近で激減する傾向がある。再処理施設は海岸から約５ｋｍ離れており，塩害の影響は小さいと考えられるが，換気設備の給気系への粒子フィルタの設置，直接外気を取り込む施設の防食処理，屋外施設の塗装等による腐食防止対策及び受電開閉設備の絶縁性の維持対策により，安全機能を有する施設が安全機能を損なわない設計とする。	(7)　塩　　害 一般に大気中の塩分量は，平野部で海岸から200m付近までは多く，数百mの付近で激減する傾向がある。再処理施設は海岸から約５ｋｍ離れており，塩害の影響は小さいと考えられるが，安全機能を有する施設を設置する建屋の換気設備の給気系には粒子フィルタ等を設置し，屋内の施設への塩害の影響を防止する設計とする。また，直接外気を取り込むガラス固化体貯蔵設備の収納管及び通風管には防食処理（アルミニウム溶射）を施す設計とする。屋外の施設にあっては，塗装すること及び腐食し難い金属を用いることにより腐食を防止するとともに，受電開閉設備については碍子部分の絶縁を保つために洗浄が行える設計とする。 以上のことから，塩害により安全機能を損なわない設計とする。	(g)　塩害 ロ(7)(i)(a)(ヘ)-⑦外部事象防護対象施設は，塩害に対し，気体廃棄物の廃棄施設の換気設備等の給気系にフィルタを設置すること，塗装等による腐食防止対策により，安全機能を損なわない設計とする。 直接外気を取り込むガラス固化体貯蔵設備の収納管及び通風管は，防食処理を施す設計とすることにより，安全機能を損なわない設計とする。 受電開閉設備は，碍子部分の絶縁性の維持対策により，安全機能を損なわない設計とする。	設工認のロ(7)(i)(a)(ト)-⑦は，事業変更許可申請書（本文）のロ(7)(i)(a)(ト)-⑦を具体的に記載しており整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
(ﾄ)　異種の自然現象の重畳及び自然現象と設計基準事故の組合せ ロ(7)(i)(a)(ﾄ)-①再処理施設の設計において考慮する自然現象については，その特徴を考慮し，必要に応じて異種の自然現象の重畳を想定し，安全機能を有する施設の安全機能を損なわない設計とする。	1.7.9.3　異種の自然現象の重畳及び自然現象と設計基準事故の組合せ 抽出した安全機能を有する施設の安全機能に影響を及ぼし得る自然現象（11 事象）に地震を加えた計 12 事象について，各自然現象によって関連して発生する可能性がある自然現象も考慮し組合せを網羅的に検討する。 この組合せが再処理施設に与える影響について，竜巻と地震など同時に発生する可能性が極めて低い組合せ，火山の影響（堆積荷重）と落雷（電気的影響）など再処理施設に及ぼす影響モードが異なる組合せ及び竜巻と風（台風）など一方の自然現象の評価に包絡される組合せを除外し，いずれにも該当しないものを再処理施設の設計において想定する組合せとする。その結果，設計上考慮すべき自然現象の組合せとして，積雪及び風（台風），積雪及び竜巻，積雪及び火山の影響（降灰），積雪及び地震，風（台風）及び火山の影響（降灰）並びに風（台風）及び地震の組合せが抽出され，それらの組合せに対して安全機能を有する施設の安全機能が損なわれない設計とする。 ＜中略＞	3.3　外部からの衝撃による損傷の防止（つづき） (3)　異種の自然現象の組合せ，事故時荷重との組合せ ロ(7)(i)(a)(ﾄ)-①自然現象及び人為事象の組合せについては，地震，風(台風)，竜巻，凍結，降水，積雪，落雷，火山の影響，生物学的事象，森林火災等を考慮し，複数の事象が重畳することで影響が増長される組合せとして，積雪及び風(台風)，積雪及び竜巻，積雪及び火山の影響(降下火砕物)，積雪及び地震，風(台風)及び火山の影響(降下火砕物)並びに風(台風)及び地震の組合せを，施設の形状及び配置に応じて考慮する。 組み合わせる積雪深については，敷地付近における最深積雪を用いて垂直積雪量 190cm とし，建築基準法に定められた平均的な積雪荷重を与えるための係数を考慮する。ただし，火山の影響(降下火砕物)と組み合わせる場合の積雪深は，降下火砕物による荷重の特徴を踏まえ，「青森県建築基準法施行細則」に定められた六ヶ所村の垂直積雪量 150cm とする。 また，組み合わせる風速の大きさについては，建築基準法を準用して設定する。	設工認のロ(7)(i)(a)(ﾄ)-①は，事業変更許可申請書（本文）のロ(7)(i)(a)(ﾄ)-①を具体的に記載しており整合している。	
ロ(7)(i)(a)(ﾄ)-②また，安全上重要な施設は，最新の科学的技術的知見を踏まえ，当該安全上重要な施設に大きな影響を及ぼすおそれがあると想定される自然現象により当該安全上重要な施設に作用する衝撃及び設計基準事故時に生ずる応力を，それぞれの因果関係及び時間的変化を考慮して適切に組み合わせた条件においても，安全機能を損なわない設計とする。	また，外部事象防護対象施設等に大きな影響を及ぼすおそれがあると想定される自然現象により作用する衝撃及び設計基準事故時に生ずる荷重を，それぞれの因果関係及び時間的変化を考慮して，適切に組み合わせて設計する。外部事象防護対象施設等に大きな影響を及ぼすおそれがあると想定される自然現象は「1.7.9.1 外部事象の抽出」で抽出した自然現象に含まれる。 ＜中略＞	ロ(7)(i)(a)(ﾄ)-②最新の科学的技術的知見を踏まえ，安全上重要な施設は，当該安全上重要な施設に大きな影響を及ぼすおそれがあると想定される自然現象（地震を除く。）により当該安全上重要な施設に作用する衝撃及び設計基準事故時に生ずる応力を，それぞれの因果関係及び時間的変化を考慮して適切に組み合わせた条件においても，安全機能を損なわない設計とする。 具体的には，建屋内に設置される安全上重要な施設は，建屋によって安全上重要な施設に大きな影響を及ぼすおそれがあると想定される自然現象（地震を除く。）の影響を防止することにより，設計基準事故が発生した場合でも，自然現象（地震を除く。）による影響を受けない設計とする。 屋外に設置される安全上重要な施設は，設計基準事故が発生した場合でも施設の運転圧力，温度等は変わらないため設計基準事故時荷重が発生しないことから自然現象による荷重と重なることはない。	設工認のロ(7)(i)(a)(ﾄ)-②は，事業変更許可申請書（本文）のロ(7)(i)(a)(ﾄ)-②と同義であり，整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		したがって，安全上重要な施設に大きな影響を及ぼすおそれがあると想定される自然現象（地震を除く。）による衝撃と設計基準事故時の荷重は重なることのない設計とする。		
㈦　航空機落下，爆発及び近隣工場等の火災以外の人為による事象 1)　有毒ガス (7)(i)(a)(チ)-①安全機能を有する施設は，再処理事業所内及びその周辺で発生する有毒ガス（化学薬品の漏えいに伴うものを含む）に対して安全機能を損なわない設計とする。再処理施設は，想定される有毒ガスの発生に対し，制御建屋中央制御室換気設備により，中央制御室の居住性を損なわない設計とする。	1.7.9.4　航空機落下，爆発及び近隣工場等の火災以外の人為による事象に対する設計方針 (1)　有毒ガス ＜中略＞ 再処理事業所内において化学物質を貯蔵する施設については，化学物質が漏えいし難い設計とする。 制御建屋中央制御室換気設備は，近隣工場等の火災及び航空機墜落火災による有毒ガスの発生と同様に，外気の連絡を遮断し制御建屋の中央制御室内空気の再循環運転を行うことができる設計とする。再循環運転については，中央制御室内の酸素濃度及び二酸化炭素濃度の影響を考慮する。これにより，再処理事業所内において有毒ガスが発生した場合においても，再循環運転を行うことで中央制御室の居住性を損なわない設計とする。	b.　人為事象に対する防護対策 (a)　有毒ガス (7)(i)(a)(チ)-①外部事象防護対象施設は，再処理事業所内及びその周辺で発生する有毒ガス（化学薬品の漏えいに伴うものを含む）に対して安全機能を損なわない設計とする。 中央制御室，使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室並びに緊急時対策建屋は，想定される有毒ガスの発生に対し，必要に応じて外気との連絡口を遮断又は中央制御室内空気及び緊急時対策建屋内空気の再循環運転を行うこと，防護具を着用すること等の措置を講ずることにより，中央制御室，使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室並びに緊急時対策建屋の居住性を損なわない設計とする。 ＜中略＞	設工認のロ(7)(i)(a)(チ)-①は，事業変更許可申請書（本文）のロ(7)(i)(a)(チ)-①を具体的に記載しており整合している。	
2)　電磁的障害 ロ(7)(i)(a)(チ)-②計測制御設備のうち安全上重要な施設の安全機能を維持するために必要な計測制御設備及び安全保護回路は，日本産業規格に基づいたノイズ対策を行うとともに，電気的及び物理的な独立性を持たせることにより，安全機能を損なわない設計とする。	(2)　電磁的障害 計測制御設備のうち安全上重要な施設の安全機能を維持するために必要な計測制御設備及び安全保護回路は，日本産業規格に基づいたノイズ対策を行うとともに，電気的及び物理的な独立性を持たせることにより，安全機能を損なわない設計とする。	(b)　電磁的障害 外部事象防護対象施設は，電磁的障害に対して安全機能を損なわない設計とする。ロ(7)(i)(a)(チ)-②外部事象防護対象施設の安全機能を維持するために必要な計測制御設備及び安全保護回路は，日本産業規格に基づいたノイズ対策を行うとともに，電気的及び物理的な独立性を持たせることにより，安全機能を損なわない設計とする。 ＜中略＞	設工認のロ(7)(i)(a)(チ)-②は，事業変更許可申請書（本文）のロ(7)(i)(a)(チ)-②と同義であり整合している。	
ロ(7)(i)(a)(チ)-③安全上重要な施設以外の計測制御設備については，その機能の喪失		3.3.1　竜巻，森林火災，火山の影響，落雷，地震及び津波以外の自然現象並びに航空機落下，爆発及び近隣工場等の火災以外の人為事象 (1)　防護すべき施設及び設計方針 ＜中略＞ ロ(7)(i)(a)(チ)-③外部事象防護対象施設等以外の安全機能を有する施設は，自然	設工認のロ(7)(i)(a)(チ)-③は，	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
を考慮して代替設備により必要な機能を確保すること，代替設備による機能の確保ができない場合は当該機能を必要とする運転を停止すること，安全上支障の生じない期間に修理を行うこと又はそれらを組み合わせることにより，安全機能を損なわない設計とする。		現象又は人為事象に対して機能を維持すること若しくは損傷を考慮して代替設備により必要な機能を確保すること，安全上支障のない期間での修理を行うこと又はそれらを組み合わせることにより，安全機能を損なわない設計とする。	事業変更許可申請書（本文）の[ロ](7)(i)(a)(ﾁ)-③と同義であり整合している。	
3)　再処理事業所内における化学物質の漏えい [ロ](7)(i)(a)(ﾁ)-④安全機能を有する施設は，想定される再処理事業所内における化学物質の漏えいに対し，安全機能を損なわない設計とする。	(3)　敷地内における化学物質の漏えい ＜中略＞ 一方，人体への影響の観点から，再処理施設の運転員に対する影響を想定し，制御建屋中央制御室換気設備は，外気の連絡を遮断し制御建屋の中央制御室内空気の再循環運転を行うことができる設計とする。 再循環運転については，中央制御室内の酸素濃度及び二酸化炭素濃度の影響を考慮する。これにより，再処理事業所内において化学物質の漏えいが発生した場合においても，再循環運転を行うことで中央制御室の居住性を損なわない設計とする。	(c)　再処理事業所内における化学物質の漏えい [ロ](7)(i)(a)(ﾁ)-④外部事象防護対象施設は，想定される再処理事業所内における化学物質の漏えいに対し，安全機能を損なわない設計とする。 これらの化学物資の漏えいによる影響としては，外部事象防護対象施設に直接被水すること等による安全機能への影響及び漏えいした化学物質の反応等によって発生する有毒ガスによる制御室の運転員，敷地内の作業員等への影響が考えられる。 外部事象防護対象施設の安全機能への影響については，「7.8　屋外で発生する化学薬品の漏えいに関する化学薬品の漏えい評価及び防護設計方針」に示す。	設工認の[ロ](7)(i)(a)(ﾁ)-④は，事業変更許可申請書（本文）の[ロ](7)(i)(a)(ﾁ)-④を具体的に記載しており整合している。	
[ロ](7)(i)(a)(ﾁ)-⑤安全機能を有する施設は，想定される再処理事業所内における化学物質の漏えいに対し，制御建屋中央制御室換気設備により，中央制御室の居住性を損なわない設計とする。		[ロ](7)(i)(a)(ﾁ)-⑤また，制御室の運転員，敷地内の作業員等への影響については，中央制御室，使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室並びに緊急時対策建屋が想定される再処理事業所内における化学物質の漏えいに対し，必要に応じて外気との連絡口を遮断又は中央制御室内空気及び緊急時対策建屋内空気の再循環運転を行うこと，防護具を着用すること等の措置を講ずることにより，中央制御室，使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室並びに緊急時対策建屋の居住性を損なわない設計とする。 ＜中略＞	設工認の[ロ](7)(i)(a)(ﾁ)-⑤は，事業変更許可申請書（本文）の[ロ](7)(i)(a)(ﾁ)-⑤と同義であり整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
(b)　再処理施設への人の不法な侵入等の防止	1.　安全設計 1.7　その他の設計方針 1.7.14　再処理施設への人の不法な侵入等の防止に関する設計 ＜中略＞ 1.7.14.1　安全設計 (1)　再処理施設への人の不法な侵入等の防止の設計方針	（基本設計方針） 第１章　共通項目 10.　その他 10.2　再処理施設への人の不法な侵入等の防止		
再処理施設への人の不法な侵入ロ(b)-①等並びに核燃料物質等の不法な移動又は妨害破壊行為をロ(b)-②核物質防護対策として防止するため，区域の設定，人の容易な侵入を防止できる柵，鉄筋コンクリート造りの壁等の障壁による防護，巡視，監視，出入口での身分確認及びロ(b)-③施錠管理を行うことができる設計とする。	再処理施設への人の不法な侵入等並びに核燃料物質等の不法な移動又は妨害破壊行為を核物質防護対策として防止するため，区域の設定，人の容易な侵入を防止できる柵，鉄筋コンクリート造りの壁等の障壁による防護，巡視，監視，出入口での身分確認及び施錠管理を行うことができる設計とする。	再処理施設への人の不法な侵入ロ(b)-①，核燃料物質等の不法な移動及び妨害破壊行為を防止するため，区域の設定，人の容易な侵入を防止できる柵，鉄筋コンクリート造りの壁等の障壁による防護，巡視，監視，出入口での身分確認及び施錠管理を行うことができる設計とする。	設工認のロ(b)-①は，事業変更許可申請書（本文）のロ(b)-①を具体的に記載しており整合している。	
核物質防護上の措置が必要な区域については，接近管理及び出入管理をロ(b)-④効果的に行うため，探知施設を設け，警報，映像等を集中監視することができる設計とするとともに，核物質防護措置に係る関係機関との通信及び連絡を行うことができる設計とする。	核物質防護上の措置が必要な区域については，接近管理及び出入管理を効果的に行うため，探知施設を設け，警報，映像等を集中監視することができる設計とするとともに，核物質防護措置に係る関係機関との通信及び連絡を行うことができる設計とする。	核物質防護上の措置が必要な区域については，接近管理及び出入管理をロ(b)-④確実に行うため，探知施設を設け，警報，映像等を集中監視することができる設計とするとともに，核物質防護措置に係る関係機関との通信及び連絡を行うことができる設計とする。ロ(b)-③さらに，防護された区域内においても，施錠管理により，再処理施設及び特定核燃料物質の防護のために必要な設備又は装置の操作に係る情報システム（以下「情報システム」という。）への不法な接近を防止する設計とする。	設工認のロ(b)-③は，事業変更許可申請書（本文）のロ(b)-③を具体的に記載しており整合している。 設工認のロ(b)-④は，事業変更許可申請書（本文）のロ(b)-④と同義であり整合している。	
また，再処理施設ロ(b)-⑤に不正に爆発性又は易燃性を有する物件その他人に危害を与え，又は他の物件を損傷するおそれがある物件の持込み（郵便物等による敷地外からの爆発物及び有害物質の持込みを含む。）をロ(b)-②核物質防護対策として防止するため，ロ(b)-⑥持込み点検を行うことができる設計とする。	また，再処理施設に不正に爆発性又は易燃性を有する物件その他人に危害を与え，又は他の物件を損傷するおそれがある物件の持込み（郵便物等による敷地外からの爆発物及び有害物質の持込みを含む。）を核物質防護対策として防止するため，持込み点検を行うことができる設計とする。	また，再処理施設ロ(b)-⑤への不正な爆発性又は易燃性を有する物件その他人に危害を与え，又は他の物件を損傷するおそれがある物件の持込み（郵便物等による敷地外からの爆発物及び有害物質の持込みを含む。）を防止するため，ロ(b)-⑥持込点検を行うことができる設計とする。	設工認のロ(b)-⑤及びロ(b)-⑥は，変更許可申請書（本文）のロ(b)-⑤及びロ(b)-⑥と同義であり整合している。	
さらに，不正アクセス行為（サイバーテロを含む。）をロ(b)-②核物質防護対策として防止するため，ロ(b)-⑦再処理施設及	さらに，不正アクセス行為（サイバーテロを含む。）を核物質防護対策として防止するため，再処理施設及び特定核燃料物質の防護のた	さらに，不正アクセス行為（サイバーテロを含む。）を防止するため，ロ(b)-⑦情報システムが電気通信回線を通じた不正アクセス	設工認のロ(b)-⑦は，事業変更許可申請書（本文）のロ(b)-⑦と	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
び特定核燃料物質の防護のために必要な設備又は装置の操作に係る情報システム（以下「情報システム」という。）が電気通信回線を通じた不正アクセス行為（サイバーテロを含む。）を受けることがないように，当該情報システムに対する外部からの不正アクセスを遮断することができる設計とする。	めに必要な設備又は装置の操作に係る情報システム（以下「情報システム」という。）が電気通信回線を通じた不正アクセス行為（サイバーテロを含む。）を受けることがないように，当該情報システムに対する外部からの不正アクセスを遮断することができる設計とする。 ＜中略＞	行為（サイバーテロを含む。）を受けることがないように，当該情報システムに対する外部からの不正アクセスを遮断することができる設計とする。	同義であり整合している。	
		ロ(b)-②これらの対策を核物質防護規定に定めて，管理する。	設工認のロ(b)-②は，事業変更許可申請書（本文）のロ(b)-②と同義であり整合している。	
	1.7.14　再処理施設への人の不法な侵入等の防止に関する設計 再処理施設への人の不法な侵入等を防止するため，以下の設計とする。			
人の容易な侵入を防止できる柵等を他施設と共用する場合は，共用によって再処理施設の安全性を損なわない設計とする。	また，人の容易な侵入を防止できる柵等を他施設と共用する場合は，共用によって再処理施設の安全性を損なわない設計とする。	人の容易な侵入を防止できる柵等を他施設と共用する場合は，共用によって再処理施設の安全性を損なわない設計とする。		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
(c)　溢水による損傷の防止 安全機能を有する施設は，再処理施設ロ．(7)(i)(c)-①が溢水の影響を受ける場合においても，その安全機能を確保するために，溢水に対して安全機能を損なわない方針とする。	1.7.15　溢水防護に関する設計 1.7.15.1　溢水防護に関する設計方針 事業指定基準規則の要求事項を踏まえ，安全機能を有する施設は，再処理施設が溢水の影響を受ける場合においても，その安全機能を確保するために，溢水に対して安全機能を損なわない方針とする。	（基本設計方針） 第1章　共通項目 6.　再処理施設内における溢水による損傷の防止 6.1　溢水から防護する設備及び設計方針 安全機能を有する施設は，再処理施設ロ．(7)(i)(c)-①内における溢水の発生によりその安全機能を損なうおそれがある場合において，防護措置その他の適切な措置を講じることにより，溢水に対して安全機能を損なわない設計とする。	事業変更許可申請書（本文）第四号ロ項において、設工認の内容は、以下の通り整合している。 設工認のロ．(7)(i)(c)-①は，事業変更許可申請書(本文)のロ．(7)(i)(c)-①を具体的に記載しており整合している。	
ここで，安全機能を有する施設のうち，ロ．(7)(i)(c)-②再処理施設内部で想定される溢水に対して，冷却，水素掃気，火災及び爆発の防止，臨界防止等の安全機能を維持するために必要な設備（以下「溢水防護対象設備」という。）として，安全評価上機能を期待する安全上重要な機能を有する構築物，系統及び機器を抽出し，これらの設備が，没水，被水及び蒸気の影響を受けて，その安全機能を損なわない設計（多重性又は多様性を有する設備が同時にその安全機能を損なわない設計）とする。	そのために，「原子力発電所の内部溢水影響評価ガイド(平成25年６月19日原規技発第13061913号原子力規制委員会決定)」（以下「内部溢水ガイド」という。)を参考に，溢水防護対象設備として，安全評価上機能を期待する安全上重要な機能を有する構築物，系統及び機器を抽出し，これらの設備が，没水，被水及び蒸気の影響を受けて，その安全機能を損なわない設計(多重性又は多様性を有する設備が同時にその安全機能を損なわない設計)とする。	ここで，安全機能を有する施設のうち，ロ．(7)(i)(c)-②安全評価上機能を期待する安全上重要な機能を有する建物・構築物，系統及び機器を溢水から防護する設備(以下「溢水防護対象設備」という。)とし，これらの設備が，没水，被水及び蒸気の影響を受けて，その安全機能を損なわない設計(多重性又は多様性を有する設備が同時にその安全機能を損なわない設計)とする。 溢水防護対象設備以外の安全機能を有する施設は，溢水による損傷を考慮して，代替設備により必要な機能を確保すること，安全上支障のない期間での修理の対応を行うこと又はそれらを適切に組み合わせることにより，その安全機能を損なわない設計とする。 また，上記の施設に対する損傷を考慮して代替設備により必要な機能を確保すること，安全上支障のない期間での修理を行うことを保安規定に定めて，管理する。	設工認のロ．(7)(i)(c)-②は，事業変更許可申請書(本文)の「ロ．(7)(i)(c)-②」と同義であり整合している。	
ロ．(7)(i)(c)-③そのために，溢水評価する。	＜中略＞	ロ．(7)(i)(c)-③溢水防護対象設備が溢水により安全機能を損なわない設計であることを確認するために，再処理施設内において発生が想定される溢水の影響を評価(以下「溢水評価」という。)する。 また，溢水評価に当たっては，運転時の異常な過渡変化又は設計基準事故に対処するために必要な機器の単一故障を考慮しても異常事象を収束できる設計とする。 なお，溢水評価の条件に見直しがある場合は，溢水評価への影響確認を行うことを保安規定に定めて，管理する。	設工認のロ．(7)(i)(c)-③は，事業変更許可申請書(本文)のロ．(7)(i)(c)-③と同義であり整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
溢水評価では，溢水源として発生要因別に分類した以下の溢水をロ．(7)(i)(c)-④主として想定する。	1.7.15.3　考慮すべき溢水事象 溢水源及び溢水量としては，発生要因別に分類した以下の溢水を想定して評価することとし，評価の条件については内部溢水ガイドを参考とする。 ＜中略＞	6.2　考慮すべき溢水事象 溢水評価では，溢水源として発生要因別に分類した以下の溢水をロ．(7)(i)(c)-④想定する。 ＜中略＞	設工認のロ．(7)(i)(c)-④は，事業変更許可申請書（本文）のロ．(7)(i)(c)-④と同義であり整合している。	
ロ．(7)(i)(c)-⑤また，溢水評価に当たっては，溢水防護区画を設定し，	1.7.15.5　溢水防護区画及び溢水経路を設定するための方針 (1)　溢水防護区画の設定 溢水防護に対する評価対象区画を溢水防護区画として，以下のとおり設定する。 ＜中略＞	6.4　溢水防護区画及び溢水経路の設定 ロ．(7)(i)(c)-⑤溢水評価に当たっては，溢水防護区画を以下のとおり設定する。 ＜中略＞	設工認のロ．(7)(i)(c)-⑤は，事業変更許可申請書（本文）のロ．(7)(i)(c)-⑤と同義であり整合している。	
溢水評価ロ．(7)(i)(c)-⑥がより厳しい結果を与えるように溢水経路を設定する。	(2)　溢水経路の設定 溢水影響評価において考慮する溢水経路は，溢水防護区画とその他の区画（溢水防護対象設備が存在しない区画又は通路）との間における伝播経路となる防水扉及び水密扉以外の扉，壁開口部及び貫通部，天井開口部及び貫通部，床面開口部及び貫通部，床ドレンの連接状況及びこれらに対する流入防止対策の有無を踏まえ，溢水防護区画内の水位が最も高くなるように，より厳しい結果を与える経路を設定する。 ＜中略＞	6.4　溢水防護区画及び溢水経路の設定 溢水評価ロ．(7)(i)(c)-⑥に当たっては，溢水の影響を受けて，溢水防護対象設備の安全機能を損なうおそれがある高さ（以下「機能喪失高さ」という。）及び溢水防護区画を構成する壁，扉，堰，床段差等の設置状況を踏まえ，溢水防護区画内の水位が最も高くなるように，より厳しい結果を与える溢水経路を設定する。 ＜中略＞	設工認のロ．(7)(i)(c)-⑥は，事業変更許可申請書（本文）のロ．(7)(i)(c)-⑥を具体的に記載しており整合している。	
1)　溢水の影響を評価するために想定する機器の破損等により生じる溢水	1.7.15.3　考慮すべき溢水事象 ＜中略＞ (1)　溢水の影響を評価するために想定する機器の破損等溢水により生じる溢水（以下「想定破損による溢水」という。）	6.2　考慮すべき溢水事象 (1)　溢水の影響を評価するために想定する機器の破損等により生じる溢水（以下「想定破損による溢水」という。）		
2)　再処理施設内で生じる異常状態（火災を含む。）の拡大防止のために設置される系統からの放水による溢水	(2)　再処理施設内で生じる異常状態（火災を含む。）の拡大防止のために設置される系統からの放水による溢水（以下「消火水等の放水による溢水」という。）	(2)　再処理施設内で生じる異常状態（火災を含む。）の拡大防止のために設置される系統からの放水による溢水（以下「消火水等の放水による溢水」という。）		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
3)　地震に起因する機器の破損等により生じる溢水ロ．(7)(i)(c)-⑦（使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の燃料取出しピット，燃料仮置きピット，燃料貯蔵プール，チャンネルボックス・バーナブルポイズン取扱いピット，燃料移送水路及び燃料送出しピット（以下「燃料貯蔵プール・ピット等」という。）のスロッシングにより発生する溢水を含む。） ＜中略＞	(3)　地震に起因する機器の破損等により生じる溢水（燃料貯蔵プール・ピット等のスロッシングにより発生する溢水を含む。）（以下「地震起因による溢水」という。） ＜中略＞	(3)　地震に起因する機器の破損等により生じる溢水ロ．(7)(i)(c)-⑦(燃料貯蔵プール・ピット等のスロッシングにより発生する溢水を含む。)(以下「地震起因による溢水」という。) (4)　その他の要因(地下水の流入，地震以外の自然現象，誤操作等)により生じる溢水(以下「その他の溢水」という。) 溢水源となり得る機器は，流体を内包する配管及び容器(塔，槽類を含む。)とし，設計図書(施工図面等)及び必要に応じ現場確認等により抽出を行ったうえ，耐震評価及び応力評価を踏まえ選定する。なお，「7.3　設計上考慮すべき化学薬品の設定のための方針」の「7.3.1　漏えいによる影響を検討する化学薬品及び構成部材の抽出」に示す化学薬品についても，機器等に内包される液体であることを踏まえ，ここで溢水源として想定する。 6.3　溢水源及び溢水量の設定 6.3.1　想定破損による溢水 想定破損による溢水は，1系統における単一の機器の破損を想定し，溢水源となり得る機器は流体を内包する配管とし，配管の破損箇所を溢水源として設定する。 また，破損を想定する配管は，内包する流体のエネルギに応じて，高エネルギ配管又は低エネルギ配管に分類する。 配管の破損形状の想定に当たっては，高エネルギ配管は，原則「完全全周破断」，低エネルギ配管は，原則「配管内径の1/2の長さと配管肉厚の1/2の幅を有する貫通クラック(以下「貫通クラック」という。)」を想定する。 ただし，配管破損の想定に当たって，詳細な応力評価を実施する場合は，発生応力と許容応力の比による応力評価の結果に基づく破損形状を想定する。 高エネルギ配管については，ターミナルエンド部を除き，発生応力が許容応力の0.8倍を超える場合は「完全全周破断」，0.4倍を超え0.8倍以下であれば「貫通クラック」を想定し，0.4倍以下であれば破損は 想定しない。 また，低エネルギ配管については，発生応力が許容応力の0.4倍を超える場合は「貫通クラック」を想定し，0.4倍以下であれば破損は想定しない。	設工認のロ．(7)(i)(c)-⑦は，事業変更許可申請書(本文)のロ．(7)(i)(c)-⑦と同義であり整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		応力評価の結果により破損形状の想定を行う場合は，評価結果に影響するような減肉がないことを確認するために継続的な肉厚管理を実施することを保安規定に定めて，管理する。 溢水源として設定する配管の破損箇所は溢水防護対象設備への溢水の影響が最も大きくなる位置とし，溢水量は，異常の検知，事象の判断及び漏えい箇所の特定並びに現場又は中央制御室，使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室からの隔離(運転員の状況確認及び隔離操作を含む。)により漏えい停止するまでの時間を適切に考慮し，想定する破損箇所からの流出量と隔離後の溢水量として隔離範囲内の系統の保有水量を合算して設定する。 なお，手動による漏えいの停止のために現場等を確認し操作することを保安規定に定めて，管理する。 6.3.2　消火水等の放水による溢水 消火水等の放水による溢水は，溢水防護対象設備が設置されている建屋(以下「溢水防護建屋」という。)内において，水を使用する消火設備である屋内消火栓及び水噴霧消火設備を溢水源として設定する。その他，消火設備ではないが，消火活動に供する設備として，水を噴霧する連結散水からの放水を溢水源として設定する。 消火水等の放水による溢水量については，消火設備及び消火活動に供する設備からの単位時間当たりの放水量と放水時間から設定する。 6.3.3　地震起因による溢水 (1)　再処理施設内に設置された機器の破損による溢水 地震起因による溢水については，耐震Ｓクラス機器は基準地震動Ｓｓによる地震力によって破損は生じないことから，流体を内包する系統のうち，基準地震動Ｓｓによる地震力に対する耐震性が確認されていない耐震Ｂ，Ｃクラスに属する系統を溢水源として設定する。 ただし，耐震Ｂ，Ｃクラスであっても基準地震動Ｓｓによる地震力に対して耐震性が確保されるものについては，溢水源として設定しない。		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		溢水量の算出に当たっては，溢水が生じるとした機器について，溢水防護対象設備への溢水の影響が最も大きくなるように評価する。 溢水源となる系統については全保有水量を考慮した上で，流体を内包する機器のうち，基準地震動Ｓｓによって破損が生じる可能性のある機器について破損を想定し，その影響を評価する。この場合において，溢水源となる配管は，破損形状を完全全周破断とし，溢水源となる容器は，全保有水量を溢水量として設定する。 (2)　燃料貯蔵プール・ピット等のスロッシングによる溢水 燃料貯蔵プール・ピット等のスロッシングによる溢水については，基準地震動Ｓｓによる地震力により生じる燃料貯蔵プール・ピット等のスロッシングによる漏えい水を溢水源として設定する。 また，燃料貯蔵プール・ピット等のスロッシングによる溢水量については，基準地震動Ｓｓによる地震力により生じるスロッシングにより燃料貯蔵プール・ピット等の外への漏えい量から設定する。 6.3.4　その他の溢水 その他の溢水については，地震以外の自然現象やその波及的影響に伴う溢水，溢水防護区画内にて発生が想定されるその他の漏えい事象を想定する。 具体的には，地下水の流入，降水のような再処理施設への直接的な影響と，飛来物等による屋外タンク等の破損のような間接的な影響，機器ドレン，機器損傷(配管以外)，人的過誤及び誤作動を想定し，各事象において溢水源及び溢水量を設定する。 6.4　溢水防護区画及び溢水経路の設定 溢水評価に当たっては，溢水防護区画を以下のとおり設定する。 (1)　溢水防護対象設備が設置されている区画 (2)　中央制御室，使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室 (3)　運転員が，溢水が発生した区画を特定するためにアクセスする通路部又は必要により隔離等の操作が必要な設備にアクセスする通路部		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
溢水評価に当たっては，ロ．(7)(i)(c)-⑧溢水防護対象設備の機能喪失高さ（溢水の影響を受けて，溢水防護対象設備の安全機能を損なうおそれがある高さ）及び溢水防護区画を構成する壁，扉，堰，床段差等の設置状況を踏まえ，ロ．(7)(i)(c)-⑨評価の条件を設定する。	1.7.15.5　溢水防護区画及び溢水経路を設定するための方針 ＜中略＞ (2)　溢水経路の設定 溢水影響評価において考慮する溢水経路は，溢水防護区画とその他の区画(溢水防護対象設備が存在しない区画又は通路)との間における伝播経路となる防水扉及び水密扉以外の扉，壁開口部及び貫通部，天井開口部及び貫通部，床面開口部及び貫通部，床ドレンの連接状況及びこれらに対する流入防止対策の有無を踏まえ，溢水防護区画内の水位が最も高くなるように，より厳しい結果を与える経路を設定する。 ＜中略＞	溢水防護区画は，壁，扉，堰，床段差等又はそれらの組合せによって他の区画と分離される区画として設定する。 溢水評価に当たっては，ロ．(7)(i)(c)-⑧溢水の影響を受けて，溢水防護対象設備の安全機能を損なうおそれがある高さ(以下「機能喪失高さ」という。)及び溢水防護区画を構成する壁，扉，堰，床段差等の設置状況を踏まえ，ロ．(7)(i)(c)-⑨溢水防護区画内の水位が最も高くなるように，より厳しい結果を与える溢水経路を設定する。 また，消火活動により区画の防水扉及び水密扉を開放する場合は，開放した防水扉及び水密扉からの消火水の伝播を考慮する。 防水扉及び水密扉については，扉の閉止運用を保安規定に定めて，管理する。 6.5　溢水防護建屋内で発生する溢水に関する溢水評価及び防護設計方針 6.5.1　没水の影響に対する評価及び防護設計方針 想定した溢水源から発生する溢水量，溢水防護区画及び溢水経路から算出した溢水水位に対し，溢水防護対象設備が没水により安全機能を損なわないことを評価する。 また，壁(貫通部止水処置を含む。)，防水扉等の設置による溢水防護区画外で発生した溢水の流入を防止する対策並びに緊急遮断弁の設置及び漏えい検知器の設置による溢水量を低減する対策により，溢水防護対象設備が没水により安全機能を損なわない設計とする。 壁(貫通部止水処置を含む。)，防水扉，緊急遮断弁等の溢水防護設備の設計方針については，第2章　個別項目の「7.3.5　溢水防護設備」に示す。 6.5.2　被水の影響に対する評価及び防護設計方針 想定した溢水源からの直線軌道及び放物線軌道の飛散による被水，消火水等による被水並びに天井面の開口部又は貫通部からの被水に対し，影響を受ける範囲内にある溢水防護対象設備が安全機能を損なわないことを評価する。	設工認のロ．(7)(i)(c)-⑧は，事業変更許可申請書(本文)のロ．(7)(i)(c)-⑧と同義であり整合している。 設工認のロ．(7)(i)(c)-⑨は，事業変更許可申請書(本文)のロ．(7)(i)(c)-⑨を具体的に記載しており整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		また，被水の影響を受けないよう保護構造を有する設計，壁（貫通部止水処置を含む。），防水扉等の設置による溢水防護区画外で発生した溢水の流入を防止する対策及び溢水防護板の設置による発生した溢水の溢水防護対象設備への被水を防止する対策により，溢水防護対象設備が被水により安全機能を損なわない設計とする。 壁（貫通部止水処置を含む。），防水扉，溢水防護板等の溢水防護設備の設計方針については，第2章　個別項目の「7.3.5　溢水防護設備」に示す。 消火水等の放水による溢水に対しては，溢水防護対象設備が設置されている溢水防護区画において固定式消火設備等の水を用いない消火手段を採用することにより，被水の影響が発生しない設計とする。 なお，水を用いる消火活動を行う場合には，水を用いる消火活動による被水の影響を最小限に止めるため，溢水防護対象設備に対して不用意な放水を行わないことを消火活動における運用及び留意事項として保安規定に定めて，管理する。 6.5.3　蒸気影響に対する評価及び防護設計方針 想定した溢水源からの漏えい蒸気の直接噴出及び拡散による影響を確認するために，空調条件や解析区画を設定して実施した解析結果を踏まえ，蒸気曝露試験又は机上評価により溢水防護対象設備の健全性を確認することで，蒸気の影響により安全機能を損なわないことを評価する。 また，壁，扉等の設置による溢水防護区画外からの漏えい蒸気の流入を防止する対策，自動で漏えい蒸気を隔離する自動検知・遠隔隔離システムの設置及びターミナルエンド防護カバーの設置による漏えい蒸気量を低減する対策並びに蒸気防護板による漏えい蒸気の溢水防護対象設備への曝露を防止する対策により，溢水防護対象設備が蒸気の影響により安全機能を損なわない設計とする。 自動検知・遠隔隔離システム，蒸気防護板等の溢水防護設備の設計方針については，第2章　個別項目の「7.3.5　溢水防護設備」に示す。		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		6.5.4　燃料貯蔵プール・ピット等のスロッシング後の機能維持に関する溢水評価及び防護設計方針 基準地震動Ｓｓによる地震力によって生じるスロッシングにより，燃料貯蔵プール・ピット等の外へ漏えいする溢水量を三次元流動解析により評価する。 その際，燃料貯蔵プール・ピット等の周囲に止水板及び蓋を設置することにより溢水量を低減する設計とする。 算出した溢水量からスロッシング後の燃料貯蔵プール・ピット等の水位低下を考慮しても，燃料貯蔵プール・ピット等の冷却機能及び燃料貯蔵プール・ピット等への給水機能が確保されることを確認し，それらを用いることにより適切な水温及び遮蔽に必要な水位を維持できる設計とする。 6.6　屋外で発生する溢水に関する溢水評価及び防護設計方針 6.6.1　溢水防護建屋に対する溢水評価及び防護設計方針 屋外で発生を想定する溢水が，溢水防護区画に流入しないことを評価する。 また，屋外で発生を想定する溢水に対しては，屋外で発生を想定する溢水による影響を評価する上で期待する範囲を境界とした溢水防護建屋内への流入を壁(貫通部止水処置を含む。)，防水扉等により防止する設計とすることにより，建屋内の溢水防護対象設備が安全機能を損なわない設計とする。 壁(貫通部止水処置を含む。)，防水扉等の溢水防護設備の設計方針については，第2章　個別項目の「7.3.5　溢水防護設備」に示す。 6.6.2　屋外の溢水防護対象設備に対する溢水評価及び防護設計方針 屋外で発生を想定する溢水により，屋外の溢水防護対象設備が安全機能を損なわないことを評価する。 また，屋外の溢水防護対象設備のうち，溢水の影響を受けるおそれのある部位に対して，溢水水位を上回る機能喪失高さを確保すること，保護構造を有すること及び机上評価にて健全性を確認することにより，屋外の溢水防護対象設備が没水，被水及び蒸気の影響を受けて，安全機能を損なわない設計とする。		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
ロ．(7)(i)(c)-⑩溢水評価において，溢水影響を軽減するための壁，扉，堰等の溢水防護設備については，必要により保守点検等の運用を適切に実施することにより，溢水防護対象設備が安全機能を損なわない設計とする。		第2章　個別項目 7.　その他再処理設備の附属施設 7.3　その他の主要な事項 7.3.5　溢水防護設備 溢水防護設備の設計に係る共通的な設計方針については，第１章　共通項目の「2.　地盤」，「3.　自然現象等」，「5.　火災等による損傷の防止」，「6.　再処理施設内における溢水による損傷の防止」，「7.　再処理施設内における化学薬品の漏えいによる損傷の防止」及び「9.　設備に対する要求」に基づくものとする。 安全機能を有する施設は，再処理施設内における溢水が発生した場合においても，安全機能を損なわない設計とする。 そのために，再処理施設内に設置された機器及び配管の破損(地震起因を含む。)による溢水，再処理施設内で生じる異常状態(火災を含む。)の拡大防止のために設置される系統からの放水による溢水又は燃料貯蔵プール・ピット等のスロッシングによる溢水が発生した場合においても，溢水防護設備により，溢水防護対象設備が安全機能を損なわない設計とする。 また，燃料貯蔵プール・ピット等の冷却機能及び燃料貯蔵プール・ピット等への給水機能を維持できる設計とする。 ロ．(7)(i)(c)-⑩溢水防護設備については，保守点検等の運用を適切に実施することを保安規定に定めて，管理する。	事業変更許可申請書（本文）ロ．(7)(i)(c)-⑩は保安規定にて対応する。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
(d)　化学薬品の漏えいによる損傷の防止	1.7.16　化学薬品の漏えい防護に関する設計 1.7.16.1　化学薬品の漏えい防護に関する設計方針	(基本設計方針) 第1章　共通項目 7.　再処理施設内における化学薬品の漏えいによる損傷の防止 7.1　化学薬品の漏えいから防護する設備及び設計方針		
安全機能を有する施設は，再処理施設内ロ．(7)(i)(d)-①が化学薬品の漏えいの影響（漏えいに伴い発生する有毒ガスを含む。）を受ける場合においても，その安全機能を確保するために，化学薬品の漏えいに対して安全機能を損なわない方針とする。	事業指定基準規則の要求事項を踏まえ，安全機能を有する施設は，再処理施設が化学薬品の漏えいの影響（漏えいに伴い発生する有毒ガスを含む）を受ける場合においても，その安全機能を確保するために，化学薬品の漏えいに対して安全機能を損なわない方針とする。	安全機能を有する施設は，再処理施設内ロ．(7)(i)(d)-①における化学薬品の漏えいの発生（漏えいに伴い発生する有毒ガスを含む。）によりその安全機能を損なうおそれがある場合において，防護措置その他の適切な措置を講じることにより，化学薬品の漏えいに対して安全機能を損なわない設計とする。	設工認のロ．(7)(i)(d)-①は，事業変更許可申請書（本文）のロ．(7)(i)(d)-①を具体的に記載しており整合している。	
ここで，安全機能を有する施設のうち，ロ．(7)(i)(d)-②再処理施設内部で想定される化学薬品の漏えいに対して，冷却，水素掃気，火災及び爆発の防止，臨界防止等の安全機能を維持するために必要な設備（以下「化学薬品防護対象設備」という。）として，安全評価上機能を期待する安全上重要な機能を有する構築物，系統及び機器を抽出し，これらの設備が，没水，被水及び蒸気の影響評価手法等を参考に，漏えいした化学薬品の影響を受けて，その安全機能を損なわない設計（多重性又は多様性を有する設備が同時にその安全機能を損なわない設計）とする。	そのために，内部溢水ガイドを参考に，化学薬品防護対象設備として，安全評価上機能を期待する安全上重要な機能を有する構築物，系統及び機器を抽出し，これらの設備が，内部溢水ガイドに示す没水，被水及び蒸気の影響評価手法等を参考に，漏えいした化学薬品の影響を受けて，その安全機能を損なわない設計（多重性又は多様性を有する設備が同時にその安全機能を損なわない設計）とする。	ここで，安全機能を有する施設のうち，ロ．(7)(i)(d)-②安全評価上機能を期待する安全上重要な機能を有する建物・構築物，系統及び機器を化学薬品の漏えいから防護する設備（以下「化学薬品防護対象設備」という。）とし，これらの設備が，没水，被水及び蒸気の影響評価手法等を参考に，漏えいした化学薬品の影響を受けて，その安全機能を損なわない設計（多重性又は多様性を有する設備が同時にその安全機能を損なわない設計）とする。 化学薬品防護対象設備以外の安全機能を有する施設は，化学薬品の漏えいによる損傷を考慮して，代替設備により必要な機能を確保すること，安全上支障のない期間での修理の対応を行うこと又はそれらを適切に組み合わせることにより，その安全機能を損なわない設計とする。 また，上記の施設に対する損傷を考慮して代替設備により必要な機能を確保すること，安全上支障のない期間での修理を行うことを保安規定に定めて，管理する。 化学薬品の漏えいに伴い発生する有毒ガスに対しては，漏えいした化学薬品から有毒ガスが発生し，中央制御室，使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室並びに緊急時対策建屋に到達するおそれがある場合には，運転員並びに設計基準事故及び重大事故等の対処に必要な指示を行う要員への影響を防止するため，必要に応じて外気との連絡口の遮断，中央制御室内及び緊急時対策建屋内の空気の再循環運転，防護	設工認のロ．(7)(i)(d)-②は，事業変更許可申請書（本文）のロ．(7)(i)(d)-②と同義であり整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
ロ．(7)(i)(d)-③そのために，化学薬品の漏えい防護に係る設計時に再処理施設内において発生が想定される化学薬品の漏えいの影響評価（以下「化学薬品の漏えい評価」という。）を実施する。		具の着用等の措置を講じることにより，安全機能を有する施設の安全機能を損なわない設計とする。 有毒ガスが発生した場合に再処理施設の安全性を確保するために必要な措置をとるための設計方針については，第2章　個別項目の「4.3 制御室」及び「7.3　その他の主要な事項」の「7.3.9　緊急時対策所」に示す。 ロ．(7)(i)(d)-③化学薬品防護対象設備が化学薬品の漏えいにより安全機能を損なわない設計であることを確認するために，再処理施設内において発生が想定される化学薬品の漏えいの影響を評価(以下「化学薬品の漏えい評価」という。)する。 また，化学薬品の漏えい評価に当たっては，運転時の異常な過渡変化又は設計基準事故(以下「事故等」という。)に対処するために必要な機器の単一故障を考慮しても異常事象を収束できる設計とする。 なお，化学薬品の漏えい評価の条件に見直しがある場合は，化学薬品の漏えい評価への影響確認を行うことを保安規定に定めて，管理する。 7.2　再処理施設における化学薬品取扱いの基本方針 再処理施設において使用する化学薬品のうち，プロセス工程において大量に取り扱う硝酸，水酸化ナトリウム，リン酸トリブチル，n-ドデカン，硝酸ヒドラジン，硝酸ヒドロキシルアミン及び炭酸ナトリウムは，試薬建屋の化学薬品貯蔵供給設備に保有し，必要な量を各施設の化学薬品貯蔵供給系に移送する設計とする。 化学薬品の取扱いの基本方針として，化学薬品を内包する設備及び化学薬品を内包又は化学薬品が通過する継ぎ手部に対する適切な材料選定，当該継ぎ手部への飛散防止措置並びに漏えいが生じるおそれのある区画，伝播経路及びそれらに設置する機器に対する腐食性ガスの発生等の副次的な影響を低減する設計により，再処理施設及び従事者の安全性を確保する。	設工認のロ．(7)(i)(d)-③は，事業変更許可申請書（本文）のロ．(7)(i)(d)-③を具体的に記載しており整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
また，再処理施設内の化学薬品の安全管理に係るロ．(7)(i)(d)-④手順を整備する。	さらに，再処理施設内の化学薬品の安全管理に係る手順を定める。以下に化学薬品の安全管理に対する必要な手順等を示す。	また，化学薬品の漏えい及び化学薬品の漏えいに伴い発生する有毒ガスに備えた運転員，敷地内の作業員等の安全確保に係る対応として，作業リスクに応じた防護具の着用や漏えい発生時の作業員の対応及び必要な資機材を配備することを保安規定に定めて，管理する。 さらに，中央制御室，使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室並びに緊急時対策所における有毒ガスによる影響を防止するための再処理施設内の化学薬品の安全管理に係るロ．(7)(i)(d)-④対応として，以下を保安規定に定めて，管理する。 ・化学薬品から発生する有毒ガスの影響を考慮し，敷地内で保有する化学薬品の種類，量，濃度等に制限を設けること ・敷地内への化学薬品の受入れに当たっては，敷地内の運搬ルート及び運搬先を含めた運搬計画を定めること ・敷地内への化学薬品の受入れ時は，敷地内で複数の輸送容器による運搬を同時に行わないこと ・敷地内への化学薬品の受入れ時に立会人を設け，漏えい又は異臭等の異常を確認した場合には通信連絡設備により当該事象の発生を必要な箇所に通報連絡すること及び敷地外の化学薬品の漏えいに対し，公的機関から情報を入手した者等が通信連絡設備により当該事象の発生を必要な箇所に通報連絡すること	事業変更許可申請書（本文）のロ．(7)(i)(d)-④は，保安規定にて対応する。	
	1.7.16.3　化学薬品防護対象設備の抽出及び設計上考慮すべき化学薬品の設定のための方針 1.7.16.3.2　設計上考慮すべき化学薬品の設定のための方針 ＜中略＞	7.3　設計上考慮すべき化学薬品の設定のための方針 化学薬品防護対象設備が化学薬品の漏えいの影響を受ける場合においても安全機能を損なわないことを評価するために，化学薬品防護対象設備の抽出及び設計上考慮すべき化学薬品を設定する。 また，有毒ガスの発生の観点では，有毒ガスの発生要因(揮発，分解，接触，燃焼等)を踏まえ，急性毒性又は中枢神経への影響を及ぼすおそれのある化学薬品(構成部材と反応する場合を含む。)を抽出する。		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		7.3.1　漏えいによる影響を検討する化学薬品及び構成部材の抽出 再処理事業所内で用いられる化学薬品及び化学薬品防護対象設備の構成部材から，化学薬品防護対象設備の安全機能に影響を及ぼす化学薬品と構成部材の組合せを決定するため，文献調査等により，漏えいによる損傷の防止の検討対象とする化学薬品及び構成部材を抽出する。		
ロ．(7)(i)(d)-⑤また，これらの設計に当たり，化学薬品防護対象設備の安全機能を短時間で損なうおそれのある化学薬品を設定する。	1.7.16.3.2.2　検討対象とする化学薬品と構成部材の組合せを踏まえた設計上考慮すべき化学薬品の設定 検討対象とする化学薬品と構成部材を組み合わせることで生じる腐食等により，化学薬品防護対象設備の安全機能に短時間で影響を及ぼすおそれのある化学薬品を設計上考慮すべき対象として設定する。 ＜中略＞	7.3.2　検討対象とする化学薬品と構成部材の組合せを踏まえた設計上考慮すべき化学薬品の設定 検討対象とする化学薬品と構成部材の組合せごとの腐食試験(浸漬及び曝露試験を含む。)又は文献調査の結果から，ロ．(7)(i)(d)-⑤化学薬品防護対象設備の安全機能に短時間で影響を及ぼすおそれのある化学薬品を設計上考慮すべき化学薬品として設定する。 なお，ここでいう短時間とは，事故等の対処期間として見込んでおり，漏えいした化学薬品の回収等の実施期間として見込むことのできる7日間とする。	設工認のロ．(7)(i)(d)-⑤は，事業変更許可申請書（本文）のロ．(7)(i)(d)-⑤と同義であり整合している。	
化学薬品の漏えい評価では，化学薬品の漏えい源として発生要因別に分類した以下の化学薬品の漏えいをロ．(7)(i)(d)-⑥主として想定する。	1.7.16.4　考慮すべき化学薬品の漏えい事象 化学薬品の漏えい源及び化学薬品の漏えい量としては，発生要因別に分類した以下の化学薬品の漏えいを想定して評価することとし，評価の条件については内部溢水ガイドを参考とする。 ＜中略＞	7.4　考慮すべき化学薬品の漏えい事象 化学薬品の漏えい評価では，化学薬品の漏えい源として発生要因別に分類した以下の化学薬品の漏えいをロ．(7)(i)(d)-⑥想定する。 (1)　化学薬品の漏えいの影響を評価するために想定する機器の破損等 により生じる化学薬品の漏えい(以下「想定破損による化学薬品の漏えい」という。) (2)　再処理施設内で生じる異常状態の拡大防止のために設置される系統からの消火剤の放出による化学薬品の漏えい(以下「消火剤の放出による化学薬品の漏えい」という。)	設工認のロ．(7)(i)(d)-⑥は，事業変更許可申請書（本文）のロ．(7)(i)(d)-⑥と同義であり整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		(3)　地震に起因する機器の破損等により生じる化学薬品の漏えい(以下「地震起因による化学薬品の漏えい」という。) (4)　その他の要因(地震以外の自然現象，誤操作等)により生じる化学薬品の漏えい(以下「その他の化学薬品の漏えい」という。) 化学薬品の漏えい源となり得る機器は，化学薬品を内包する配管及び容器(塔，槽類を含む。)とし，設計図書(施工図面等)及び必要に応じ現場確認等により抽出を行ったうえ，耐震評価及び応力評価を踏まえ選定する。なお，液体状の化学薬品については，「6.2 考慮すべき溢水事象」で溢水源として想定する。 7.5　化学薬品の漏えい源及び化学薬品の漏えい量の設定 7.5.1　想定破損による化学薬品の漏えい 想定破損による化学薬品の漏えいは，1系統における単一の機器の破損を想定し，化学薬品の漏えい源となり得る機器は設計上考慮すべき化学薬品を内包する配管とし，配管の破損箇所を化学薬品の漏えい源として設定する。 また，破損を想定する配管は，内包する流体のエネルギに応じて，高エネルギ配管又は低エネルギ配管に分類する。 配管の破損形状の想定に当たっては，高エネルギ配管は，原則「完全全周破断」，低エネルギ配管は，原則「配管内径の1/2の長さと配管肉厚の1/2の幅を有する貫通クラック(以下「貫通クラック」という。)」を想定する。 ただし，配管破損の想定に当たって，詳細な応力評価を実施する場合は，発生応力と許容応力の比による応力評価の結果に基づく破損形状を想定する。 高エネルギ配管については，ターミナルエンド部を除き，発生応力が許容応力の0.8倍を超える場合は「完全全周破断」，0.4倍を超え0.8倍以下であれば「貫通クラック」を想定し，0.4倍以下であれば破損は想定しない。		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		また，低エネルギ配管については，発生応力が許容応力の0.4倍を超える場合は「貫通クラック」を想定し，0.4倍以下であれば破損は想定しない。 応力評価の結果により破損形状の想定を行う場合は，評価結果に影響するような減肉がないことを確認するために継続的な肉厚管理を実施することを保安規定に定めて，管理する。 化学薬品の漏えい源として設定する配管の破損箇所は化学薬品防護対象設備への化学薬品の漏えいの影響が最も大きくなる位置とし，化学薬品の漏えい量は，異常の検知，事象の判断及び漏えい箇所の特定並びに現場又は中央制御室，使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室からの隔離（運転員の状況確認及び隔離操作を含む。）により漏えい停止するまでの時間を適切に考慮し，想定する破損箇所からの流出量と隔離後の漏えい量として隔離範囲内の系統の保有量を合算して設定する。 なお，手動による漏えいの停止のために現場等を確認し操作することを保安規定に定めて，管理する。 7.5.2　消火剤の放出による化学薬品の漏えい 消火設備については，設備の破損，誤作動又は誤操作により消火剤が放出されても，化学薬品防護対象設備に影響を与えない設計とすることを第2章　個別項目の「7.3.3　火災防護設備」に示していることから，消火剤の放出による化学薬品の漏えいは，化学薬品の漏えい源として設定しない。 7.5.3　地震起因による化学薬品の漏えい 地震起因による化学薬品の漏えいについては，耐震Ｓクラス機器は基準地震動Ｓｓによる地震力によって破損は生じないことから，設計上考慮すべき化学薬品を内包する系統のうち，基準地震動Ｓｓによる地震力に対する耐震性が確認されていない耐震Ｂ，Ｃクラスに属する系統を化学薬品の漏えい源として設定する。 ただし，耐震Ｂ，Ｃクラスであっても基準地震動Ｓｓによる地震力に対して耐震性が確保されるものについては，化学薬品の		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		漏えい源として設定しない。 　化学薬品の漏えい量の算出に当たっては，化学薬品の漏えいが生じるとした機器について，化学薬品防護対象設備への漏えいの影響が最も大きくなるように評価する。 　化学薬品の漏えい源となる系統については全保有量を考慮した上で，設計上考慮すべき化学薬品を内包する機器のうち，基準地震動Ｓｓによって破損が生じる可能性のある機器について破損を想定し，その影響を評価する。この場合において，化学薬品の漏えい源となる配管は，破損形状を完全全周破断とし，化学薬品の漏えい源となる容器は，全保有量を漏えい量として設定する。 7.5.4　その他の化学薬品の漏えい 　その他の化学薬品の漏えいについては，地震以外の自然現象やその波及的影響に伴う化学薬品の漏えい，化学薬品防護対象設備を設置する区画(以下「化学薬品防護区画」という。)内にて発生が想定されるその他の漏えい事象を想定する。 　具体的には，飛来物等による屋外タンクの破損，化学薬品の運搬及び補給のために一時的に再処理事業所に立ち入るタンクローリ等の破損のような間接的な影響，機器ドレン，機器損傷(配管以外)，人的過誤及び誤作動による漏えいを想定し，各事象において漏えい源及び漏えい量を設定する。		
	1.7.16.6　化学薬品防護区画及び化学薬品の漏えい経路を設定するための方針 (1)　化学薬品防護区画の設定	7.6　化学薬品防護区画及び化学薬品の漏えい経路の設定		
ロ．(7)(i)(d)-⑦また，化学薬品の漏えい評価に当たっては，化学薬品防護対象設備を設置する区画（以下「化学薬品防護区画」という。）を設定し，	化学薬品の漏えい防護に対する評価対象区画を化学薬品防護区画として，以下のとおり設定する。	ロ．(7)(i)(d)-⑦化学薬品の漏えい評価に当たっては，化学薬品防護区画を以下のとおり設定する。 ＜中略＞	設工認のロ．(7)(i)(d)-⑦は，事業変更許可申請書（本文）のロ．(7)(i)(d)-⑦と同義であり整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
化学薬品の漏えい評価ロ．(7)(i)(d)-⑧がより厳しい結果を与えるように化学薬品の漏えい経路を設定する。		7.5.4　その他の化学薬品の漏えい その他の化学薬品の漏えいについては，地震以外の自然現象やその波及的影響に伴う化学薬品の漏えい，化学薬品防護対象設備を設置する区画(以下「化学薬品防護区画」という。)内にて発生が想定されるその他の漏えい事象を想定する。 ＜中略＞ 7.6　化学薬品防護区画及び化学薬品の漏えい経路の設定 化学薬品の漏えい評価に当たっては，化学薬品防護区画を以下のとおり設定する。 (1)　化学薬品防護対象設備が設置されている区画 (2)　中央制御室，使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室 (3)　運転員が，化学薬品の漏えいが発生した区画を特定するためにアクセスする通路部又は必要により隔離等の操作が必要な設備にアクセスする通路部 化学薬品防護区画は，壁，扉，堰，床段差等又はそれらの組合せによって他の区画と分離される区画として設定する。 化学薬品の漏えい評価ロ．(7)(i)(d)-⑧に当たっては，化学薬品の漏えいの影響を受けて，化学薬品防護対象設備の安全機能を損なうおそれがある高さ(以下「機能喪失高さ」という。)及び化学薬品防護区画を構成する壁，扉，堰，床段差等の設置状況を踏まえ，化学薬品防護区画内の液位が最も高くなるように，より厳しい結果を与える化学薬品の漏えい経路を設定する。 防水扉及び水密扉については，扉の閉止運用を保安規定に定めて，管理する。	設工認のロ．(7)(i)(d)-⑧は，事業変更許可申請書（本文）のロ．(7)(i)(d)-⑧を具体的に記載しており整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
1)　化学薬品の漏えいの影響を評価するために想定する機器の破損等により生じる化学薬品の漏えい 2)　再処理施設内で生じる異常状態の拡大防止のために設置される系統からの消火剤の放出による化学薬品の漏えい 3)　地震に起因する機器の破損等により生じる化学薬品の漏えい	1.7.16.4　考慮すべき化学薬品の漏えい事象 ＜中略＞ (1)　化学薬品の漏えいの影響を評価するために想定する機器の破損等により生じる化学薬品の漏えい（以下「想定破損による化学薬品の漏えい」という。） (2)　再処理施設内で生じる異常状態の拡大防止のために設置される系統からの消火剤の放出による化学薬品の漏えい（以下「消火剤の放出による化学薬品の漏えい」という。） (3)　地震に起因する機器の破損等により生じる化学薬品の漏えい（以下「地震起因による化学薬品の漏えい」という。） ＜中略＞	7.4　考慮すべき化学薬品の漏えい事象 ＜中略＞ (1)　化学薬品の漏えいの影響を評価するために想定する機器の破損等 により生じる化学薬品の漏えい(以下「想定破損による化学薬品の漏えい」という。) (2)　再処理施設内で生じる異常状態の拡大防止のために設置される系統からの消火剤の放出による化学薬品の漏えい(以下「消火剤の放出による化学薬品の漏えい」という。) (3)　地震に起因する機器の破損等により生じる化学薬品の漏えい(以下「地震起因による化学薬品の漏えい」という。) ＜中略＞		
化学薬品の漏えい評価に当たっては，化学薬品防護対象設備の機能喪失高さ（化学薬品の漏えいの影響を受けて，化学薬品防護対象設備の安全機能を損なうおそれがある高さ）及び化学薬品防護区画を構成する壁，扉，堰，床段差等の設置状況を踏まえ，ロ．(7) (i)(d)-⑨評価の条件を設定する。	1.7.16.6　化学薬品防護区画及び化学薬品の漏えい経路を設定するための方針 (2)　化学薬品の漏えい経路の設定 化学薬品の漏えい経路の設定の考え方は，「1.7.15.5　溢水防護区画及び溢水経路を設定するための方針」の「(2) 溢水経路の設定」と同様である。その上で，漏えい経路上の防水扉，堰等の流入防止機能に期待する場合は，漏えいした化学薬品の影響を考慮しても，当該機能を維持できるものとする。	7.6　化学薬品防護区画及び化学薬品の漏えい経路の設定 ＜中略＞ 化学薬品の漏えい評価に当たっては，化学薬品の漏えいの影響を受けて，化学薬品防護対象設備の安全機能を損なうおそれがある高さ(以下「機能喪失高さ」という。)及び化学薬品防護区画を構成する壁，扉，堰，床段差等の設置状況を踏まえ，ロ．(7) (i)(d)-⑨化学薬品防護区画内の液位が最も高くなるように，より厳しい結果を与える化学薬品の漏えい経路を設定する。 ＜中略＞ 7.7　化学薬品防護建屋内で発生する化学薬品の漏えいに関する化学薬品の漏えい評価及び防護設計方針 化学薬品防護対象設備が設置されている建屋(以下「化学薬品防護建屋」という。)内及び洞道内で発生する化学薬品の漏えいに対して，没液，被液及び腐食性ガスの影響評価を行い，必要に応じて防護対策を講じることにより，化学薬品防護対象設備が安全機能を損なわない設計とする。	設工認のロ．(7)(i)(d)-⑨は，事業変更許可申請書(本文)のロ．(7)(i)(d)-⑨を具体的に記載しており整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		7.7.1　没液の影響に対する評価及び防護設計方針 想定した化学薬品の漏えい源から発生する漏えい量，化学薬品防護区画及び化学薬品の漏えい経路から算出した化学薬品の漏えい液位に対し，化学薬品防護対象設備が没液により安全機能を損なわないことを評価する。 また，壁(貫通部止水処置を含む。)，防水扉等の設置による化学薬品防護区画外で漏えいした化学薬品の流入を防止する対策及び緊急遮断弁等の設置による漏えい量を低減する対策により，化学薬品防護対象設備が没液により安全機能を損なわない設計とする。 壁(貫通部止水処置を含む。)，防水扉，緊急遮断弁等の化学薬品防護設備の設計方針については，第2章　個別項目の「7.3.6 化学薬品防護設備」に示す。 7.7.2　被液の影響に対する評価及び防護設計方針 想定した化学薬品の漏えい源からの直線軌道及び放物線軌道の飛散による被液並びに天井面の開口部又は貫通部からの被液に対し，影響を受ける範囲内にある化学薬品防護対象設備が安全機能を損なわないことを評価する。 また，壁(貫通部止水処置を含む。)，防水扉等の設置による化学薬品防護区画外で漏えいした化学薬品の流入を防止する対策，機器収納ボックス及び二重管の設置による化学薬品の漏えいを防止する対策並びに薬品防護板の設置等による漏えいした化学薬品の化学薬品防護対象設備への被液を防止する対策により，化学薬品防護対象設備が被液により安全機能を損なわない設計とする。		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		壁(貫通部止水処置を含む。)，防水扉，薬品防護板等の化学薬品防護設備の設計方針については，第2章　個別項目の「7.3.6 化学薬品防護設備」に示す。 7.7.3　腐食性ガスの影響に対する評価及び防護設計方針 想定した化学薬品の漏えい源からの腐食性ガスの拡散による影響を確認するために，漏えいが発生した区画から，天井面の開口部，壁の貫通部等を介して他区画へ伝播する条件とし，化学薬品防護対象設備のうち電子部品を有する設備が腐食性ガスの拡散経路以外に設置され，腐食性ガスの影響により安全機能を損なわないことを評価する。 また，機器収納ボックス及び二重管の設置等による化学薬品の漏えいを防止する対策並びに化学薬品防護対象設備の設置区画への腐食性ガスの移行を防止する対策により，化学薬品防護対象設備が腐食性ガスの影響により安全機能を損なわない設計とする。 機器収納ボックス，二重管の化学薬品防護設備の設計方針については，第2章　個別項目の「7.3.6　化学薬品防護設備」に示す。 7.8　屋外で発生する化学薬品の漏えいに関する化学薬品の漏えい評価及び防護設計方針 7.8.1　化学薬品防護建屋に対する化学薬品の漏えい評価及び防護設計方針 屋外で漏えいした化学薬品が，化学薬品防護区画に流入しないことを評価する。 また，屋外で発生を想定する化学薬品の漏えいに対しては，壁(貫通部止水処置を含む。)，防水扉等により化学薬品防護区画を有する化学薬品防護建屋内への流入を防止する設計とすることにより，建屋内の化学		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		薬品防護対象設備が安全機能を損なわない設計とする。 壁(貫通部止水処置を含む。)，防水扉等の化学薬品防護設備の設計方針については，第2章　個別項目の「7.3.6　化学薬品防護設備」に示す。 7.8.2　屋外の化学薬品防護対象設備に対する化学薬品の漏えい評価及び防護設計方針 屋外で発生を想定する化学薬品の漏えいに対し，屋外の化学薬品防護対象設備が化学薬品の漏えい影響により安全機能を損なわないことを評価する。 また，屋外で発生を想定する化学薬品の漏えいに対しては，想定する漏えい源からの距離を確保する設計とすることにより，屋外の化学薬品防護対象設備が没液，被液及び腐食性ガスの影響により安全機能を損なわない設計とする。 第2章　個別項目 7.　その他再処理設備の附属施設 7.3　その他の主要な事項 7.3.6　化学薬品防護設備 化学薬品防護設備の設計に係る共通的な設計方針については，第1章　共通項目の「2.　地盤」，「3.　自然現象等」，「5.　火災等による損傷の防止」，「6.　再処理施設内における溢水による損傷の防止」，「7.　再処理施設内における化学薬品の漏えいによる損傷の防止」及び「9.　設備に対する要求」に基づくものとする。 安全機能を有する施設は，再処理施設内における化学薬品の漏えいが発生した場合(漏えいに伴い有毒ガスが発生した場合を含む)においても，安全機能を損なわない設計とする。		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		そのために，再処理施設内に設置された機器及び配管の破損(地震起因を含む。)による化学薬品の漏えい又は再処理施設内で生じる異常状態の拡大防止のために設置される系統からの消火剤の放出による化学薬品の漏えいが発生した場合においても，化学薬品防護設備により，化学薬品防護対象設備が安全機能を損なわない設計とする。		
ロ．(7) (i)(d)-⑩化学薬品の漏えい評価において，化学薬品の漏えいの影響を軽減するための壁，扉，堰等の化学薬品防護設備については，化学薬品の影響を受けたとしてもその影響を軽減する機能が損なわれない設計にするとともに，必要により保守点検等の運用を適切に実施することにより，化学薬品防護対象設備が安全機能を損なわない設計とする。		ロ．(7) (i)(d)-⑩化学薬品防護設備については，化学薬品の影響を受けたとしてもその影響を軽減する機能が損なわれない設計にするとともに，保守点検等の運用を適切に実施することを保安規定に定めて，管理する。	事業変更許可申請書(本文)のロ．(7) (i)(d)-⑩は，保安規定にて対応する。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
(e)　誤操作の防止 安全機能を有する施設は，運転員による誤操作を防止するため，機器，ロ(7)(e)-①弁等に対して系統等による色分けや銘板取り付け等による識別管理ロ(7)(e)-②を行うとともに，人間工学上の諸因子，操作性及び保守点検を考慮した盤の配置ロ(7)(e)-③，再処理施設の状態が正確，かつ，迅速に把握できる計器表示，警報表示する設計とする。	1.1.1　安全機能を有する施設に関する基本方針 (16)　安全機能を有する施設は，誤操作を防止するための措置を講ずる設計とする。 1.9.13　誤操作の防止 適合のための設計方針 第1項について 安全機能を有する施設は，誤操作を防止するための措置を講ずる設計とする。 運転員の誤操作を防止するため，盤の配置及び操作器具，弁等の操作性に留意するとともに，計器表示，警報表示により再処理施設の状態が正確，かつ，迅速に把握できる設計とする。また，保守点検において誤りを生じにくいよう留意した設計とする。 安全機能を有する施設の制御盤は，設備の監視及び制御が可能となるように，計器表示，警報表示及び操作器具を配置するとともに，計器表示，警報表示は，運転員の誤判断を防止し，再処理施設の状態を正確，かつ，迅速に把握できるよう，色分けや銘板により容易に識別できる設計とする。操作器具は，系統ごとにグルー	（基本設計方針） 第1章　共通項目 9.　設備に対する要求 9.1　安全機能を有する施設 9.1.1　安全機能を有する施設に対する設計方針 (3)　操作性の考慮 安全機能を有する施設の設置場所は，運転時，停止時，運転時の異常な過渡変化時及び設計基準事故時においても従事者による操作及び復旧作業に支障がないように，遮蔽の設置や線源からの離隔により放射線量が高くなるおそれの少ない場所を選定した上で，設置場所から操作可能，放射線の影響を受けない異なる区画若しくは離れた場所から遠隔で操作可能，又は過度な放射線被ばくを受けないよう遮蔽機能を確保した中央制御室若しくは使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室から操作可能な設計とする。 また，従事者が必要な操作及び措置を行えるように換気設備を設ける設計とする。 安全機能を有する施設は，運転員による誤操作を防止するため，機器，ロ(7)(e)-①配管，弁及び盤に対して系統等による色分けや銘板取り付け等による識別管理ロ(7)(e)-②等を行い，人間工学上の諸因子，操作性及び保守点検を考慮した盤の配置ロ(7)(e)-③を行うとともに，計器表示，警報表示により再処理施設の状態が正確かつ迅速に把握できる設計とする。	設工認のロ(7)(e)-①は，事業変更許可申請書(本文)のロ(7)(e)-①を具体的に記載しており整合している。 設工認のロ(7)(e)-②は，事業変更許可申請書(本文)のロ(7)(e)-②と同義であり整合している。 設工認のロ(7)(e)-③は，事業変更許可申請書(本文)のロ(7)(e)-③と同義であり整合し	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
また，運転時の異常な過渡変化又は設計基準事故の発生後，ある時間までは，運転員の操作を期待しなくても必要な安全上の機能が確保される設計とする。	プ化した配列にするとともに，色，形状等の視覚的要素により容易に識別できる設計とする。 運転時の異常な過渡変化又は設計基準事故の発生後，ある時間までは，運転員の操作を期待しなくても必要な安全機能が確保されるよう，時間余裕が少ない場合においても安全保護回路により，異常事象を速やかに収束させることが可能な設計とする。 さらに，安全機能を有する施設の機器，弁等は，系統等による色分けや銘板取り付けなどの識別管理や視認性の向上を行うとともに，施錠管理により誤りを生じにくいよう留意した設計とする。 第２項について 安全上重要な施設は，容易に操作することができる設計とする。 運転時の異常な過渡変化又は設計基準事故が発生した状況下（混乱した状態等）にあっても，誤操作を防止するための措置を講じた中央制御室並びに使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室の制御盤や現場の機器，弁等により，簡単な手順によって必要な操作が可能な設計とする。 また，中央制御室並びに使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室の制御盤は，操作器具，警報表示等の盤面器具を系統ごとにグループ化して集約し，操作器具の統一化（色，形状，大きさ等の視覚的要素での識別），並びに，操作器具の操作方法に統一性を持たせることで，通常運転，運転時の異常な過渡変化又は設計基準事故時において運転員の誤操作を防止するとともに，容易に操作することができる設計とする。 中央制御室並びに使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室以外における操作が必要な安全上重要な施設の機器，弁等に対して，系統等による色分けや銘板取り付けなどの識別管理や視認性の向上を行い，運転員が容易に操作することができる設計とする。	また，運転時の異常な過渡変化又は設計基準事故の発生後，ある時間までは，運転員の操作を期待しなくても必要な安全上の機能が確保されるよう，時間余裕が少ない場合においても安全保護回路により，異常事象を速やかに収束させることが可能な設計とする。	ている。	
また，安全上重要な施設は，運転時の異常な過渡変化又は設計基準事故が発生した状況下（混乱した状態等）であっても，容易に操作ができるよう，中央制御室並びに使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室の制御盤や現場の機器，ロ(7)(e)-④弁等に対して，誤操作を防止するための措置をロ(7)(e)-⑤講ずることにより，簡単な手順によって必要な操作が行える等の運転員に与える負荷を少なくすることができる設計とする。		安全上重要な施設は，運転時の異常な過渡変化又は設計基準事故が発生した状況下（混乱した状態等）であっても，容易に操作ができるよう，中央制御室並びに使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室の制御盤や現場の機器，ロ(7)(e)-④配管，弁及び盤に対して，誤操作を防止するための措置をロ(7)(e)-⑤講じ，また，簡単な手順によって必要な操作が行える等の運転員に与える負荷を少なくすることができる設計とする。 運転時の異常な過渡変化又は設計基準事故時における誤操作防止に係る設備の設計方針については，第２章 個別項目の「4. 計測制御系統施設」の「4.2 安全保護回路」，「4.3 制御室」に示す。	設工認のロ(7)(e)-④は，事業変更許可申請書(本文)のロ(7)(e)-④を具体的に記載しており整合している。 設工認のロ(7)(e)-⑤は，事業変更許可申請書(本文)のロ(7)(e)-⑤と同義であり整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
(g)　安全機能を有する施設 (ｲ)　安全機能を有する施設の設計方針 再処理施設のうち，安全機能を有する構築物，系統及び機器を安全機能を有する施設とする。	1.1.1　安全機能を有する施設に関する基本方針 (1)　再処理施設のうち，「再処理施設の安全性を確保するために必要な構築物，系統及び機器」を「安全機能を有する施設」とし，「再処理施設の位置、構造及び設備の基準に関する規則」（以下「事業指定基準規則」という。）に適合した設計とする。	（基本設計方針） 第１章　共通項目 9.　設備に対する要求 9.1　安全機能を有する施設 9.1.1　安全機能を有する施設に対する設計方針 (1)　安全機能を有する施設の基本的な設計 再処理施設のうち，重大事故等対処施設を除いたものを設計基準対象の施設とし，安全機能を有する構築物，系統及び機器を，安全機能を有する施設とする。		
また，安全機能を有する施設のうち，その機能喪失により，公衆又は従事者に放射線障害を及ぼすおそれがあるもの及び設計基準事故時に公衆又は従事者に及ぼすおそれがある放射線障害を防止するため，放射性物質又は放射線が再処理施設を設置するロ(7)(g)-①工場等外へ放出されることを抑制し又は防止する構築物，系統及び機器から構成される施設を，安全上重要な施設とする。	1.7.7.1　安全機能を有する施設の設計方針 (2)　安全機能を有する施設のうち，その機能喪失により，公衆又は従事者に放射線障害を及ぼすおそれがあるもの及び設計基準事故時に公衆又は従事者に及ぼすおそれがある放射線障害を防止するため，放射性物質又は放射線が工場等外へ放出されることを抑制し又は防止する構築物，系統及び機器を，安全上重要な施設とする。	また，安全機能を有する施設のうち，その機能喪失により，公衆又は従事者に放射線障害を及ぼすおそれがあるもの及び設計基準事故時に公衆又は従事者に及ぼすおそれがある放射線障害を防止するため，放射性物質又は放射線が再処理施設を設置するロ(7)(g)-①敷地外へ放出されることを抑制し又は防止する構築物，系統及び機器から構成される施設を，安全上重要な施設とする。	設工認のロ(7)(g)-①は，事業変更許可申請書(本文)のロ(7)(g)-①と同義であり整合している。	
安全機能を有する施設は，その安全機能の重要度に応じて，その機能ロ(7)(g)-②が確保されたものとするとともに，以下の設計を満足するものとする。	1.1.1　安全機能を有する施設に関する基本方針 (3)　安全機能を有する施設は，その安全機能の重要度に応じて，その機能を確保するものとする。	安全機能を有する施設は，その安全機能の重要度に応じて，その機能ロ(7)(g)-②を確保する設計とする。	設工認のロ(7)(g)-②は，事業変更許可申請書(本文)のロ(7)(g)-②と同義であり整合している。	
		＜中略＞		
1)　安全機能を有する施設のうち，安全上重要な系統及び機器については，それらを構成する動的機器に単一故障を仮定しても，所定の安全機能を果たし得るように多重性又は多様性を有する設計とする。 ただし，単一故障を仮定しても，安全上支障のない期間内に運転員等による原因の除去又は修理が期待できる場合は，多重化又は多様化の配慮をしなくてもよいものとする。	1.7.7.1　安全機能を有する施設の設計方針 (4)　安全上重要な施設は，機械又は器具の単一故障が発生した場合においてもその機能が失われることのない設計とする。	9.1.2　多重性又は多様性 安全機能を有する施設のうち，安全上重要な系統及び機器については，それらを構成する動的機器に単一故障を仮定しても，所定の安全機能を果たし得るように多重性又は多様性を有する設計とする。 ただし，単一故障を仮定しても，安全上支障のない期間内に運転員等による原因の除去又は修理が期待できる場合は，多重化又は多様化の配慮をしなくてもよいものとする。		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
2)　安全機能を有する施設は，ロ(7)(g)-③設計基準事故時及び設計基準事故に至るまでの間に想定される圧力，温度，湿度，線量等各種の環境条件において，その安全機能を発揮することができる設計とする。	1.1.1　安全機能を有する施設に関する基本方針 (5)　安全機能を有する施設は，設計基準事故時及び設計基準事故に至るまでの間に想定される全ての環境条件において，その安全機能を発揮できる設計とする。 1.7.7.1　安全機能を有する施設の設計方針 (5)　安全機能を有する施設は，設計基準事故時及び設計基準事故に至るまでの間に想定される圧力，温度，湿度，線量等各種の環境条件において，その安全機能を発揮できる設計とする。	9.1.1　安全機能を有する施設に対する設計方針 (2)　環境条件の考慮 安全機能を有する施設は，ロ(7)(g)-③その安全機能の重要度に応じて，材料疲労，劣化等に対しても十分な余裕を持って機能維持が可能となるよう，運転時，停止時，運転時の異常な過渡変化時及び設計基準事故時に想定される圧力，温度，湿度，放射線量，荷重，屋外の天候による影響（凍結及び降水），電磁的障害及び周辺機器等からの悪影響の全ての環境条件において，その安全機能を発揮することができる設計とする。 a.　環境圧力，環境温度及び湿度による影響，放射線による影響，屋外の天候による影響（凍結及び降水）並びに荷重 安全機能を有する施設は，運転時，停止時，運転時の異常な過渡変化時及び設計基準事故時における環境圧力，環境温度及び湿度による影響，放射線による影響，屋外の天候による影響（凍結及び降水）並びに荷重を考慮しても，安全機能を発揮できる設計とする。 b.　電磁波による影響 電磁的障害に対しては，安全機能を有する施設は，運転時，停止時，運転時の異常な過渡変化時及び設計基準事故が発生した場合においても，電磁波によりその安全機能が損なわれない設計とする。 c.　周辺機器等からの悪影響 安全機能を有する施設は，地震，火災，溢水，化学薬品の漏えい及びその他の自然現象並びに人為事象による他設備からの悪影響により，安全機能が損なわれないよう措置を講じた設計とする。	設工認のロ(7)(g)-③は，事業変更許可申請書(本文)のロ(7)(g)-③を具体的に記載しており整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
3)　安全機能を有する施設は，その健全性及び能力を確認するため，その安全機能の重要度に応じ，再処理施設の運転中又は停止中に検査又は試験ができる設計とする。	1.1.1　安全機能を有する施設に関する基本方針 (6)　安全機能を有する施設は，その健全性及び能力を確認するため，その安全機能の重要度に応じ，再処理施設の運転中又は停止中に試験又は検査ができる設計とする。 1.7.7.1　安全機能を有する施設の設計方針 (6)　安全機能を有する施設は，その健全性及び能力を確認するため，その安全機能の重要度に応じ，再処理施設の運転中又は停止中に検査又は試験ができる設計とする。なお，安全上重要な機器等の健全性を確認するため，セル壁に貫通口を設ける設計とする。	9.1.3　検査・試験等 安全機能を有する施設は，その健全性及び能力を確認するため，その安全機能の重要度に応じ，再処理施設の運転中又は停止中に検査又は試験ができる設計とするロ(7)(g)-④とともに，安全機能を健全に維持するための適切な保守及び修理ができる設計とし，そのために必要な配置，空間及びアクセス性を備えた設計とする。	設工認のロ(7)(g)-④は，事業変更許可申請書(本文)のロ(7)(g)-④と同義であり整合している。	
4)　ロ(7)(g)-④安全機能を有する施設は，その安全機能を健全に維持するための適切な保守及び修理ができる設計とする。	1.1.1　安全機能を有する施設に関する基本方針 (7)　安全機能を有する施設は，安全機能を健全に維持するための適切な保守及び修理ができる設計とする。 1.7.7.1　安全機能を有する施設の設計方針 (7)　安全機能を有する施設は，その安全機能を健全に維持するための適切な保守及び修理ができる設計とする。なお，安全上重要な機器等の安全機能を維持するために，必要に応じて保守セル等を設ける設計とする。			
5)　安全機能を有する施設は，再処理施設内におけるポンプその他の機器又は配管の損壊に伴う飛散物によって，その安全機能を損なわない設計とする。 ロ(7)(g)-⑤内部発生飛散物とは，ガス爆発，重量機器の落下等によって発生する飛散物をいう。 なお，二次的飛散物，火災，化学反応，電気的損傷，配管の損傷，機器の故障等の二次的影響も考慮するものとする。	1.1.1　安全機能を有する施設に関する基本方針 (8)　安全機能を有する施設は，再処理施設内における溢水又は化学薬品の漏えい及びポンプその他の機器の損壊に伴う飛散物により，安全機能を損なわない設計とする。 1.7.7.1　安全機能を有する施設の設計方針 (8)　安全機能を有する施設は，再処理施設内におけるポンプその他の機器の損壊に伴う飛散物により，安全機能を損なわない設計とする。 1.7.7.4　内部発生飛散物による損傷の防止に関する設計方針 安全機能を有する施設は，想定するポンプその他の機器又は配管の損壊に伴う飛散物（以下「内	9.1.4　内部発生飛散物に対する考慮 安全機能を有する施設は，再処理施設内におけるポンプその他の機器又は配管の損壊に伴う飛散物ロ(7)(g)-⑤(以下「内部発生飛散物」という。)によって，その安全機能を損なわない設計とする。 なお，二次的飛散物，火災，化学反応，電気的損傷，配管の損傷，機器の故障等の二次的影響も考慮するものとする。	設工認のロ(7)(g)-⑤は，事業変更許可申請書(本文)のロ(7)(g)-⑤と同義であり整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
	部発生飛散物」という。）の影響を受ける場合においてもその安全機能を確保するために，内部発生飛散物に対して安全機能を損なわない設計とする。			
安全機能を有する施設のうち，内部発生飛散物から防護する施設としては，安全評価上その機能を期待する構築物，系統及び機器を漏れなく抽出する観点から，安全上重要な構築物，系統及び機器を[ロ(7)(g)-⑥]抽出し，内部発生飛散物により冷却，水素掃気，火災・爆発の防止，臨界の防止等の安全機能を損なわないよう内部発生飛散物の発生を防止することにより，安全機能を損なわない設計とする。	その上で，内部発生飛散物によってその安全機能が損なわれないことを確認する施設を，全ての安全機能を有する構築物，系統及び機器とする。内部発生飛散物から防護する施設（以下「内部発生飛散物防護対象設備」という。）としては，安全評価上その機能を期待する構築物，系統及び機器を漏れなく抽出する観点から，安全上重要な構築物，系統及び機器を抽出し，内部発生飛散物により冷却，水素掃気，火災・爆発の防止，臨界の防止等の安全機能を損なわないよう内部発生飛散物の発生を防止することにより，安全機能を損なわない設計とする。 〈中略〉	安全機能を有する施設のうち，内部発生飛散物から防護する施設としては，安全評価上その機能を期待する構築物，系統及び機器を漏れなく抽出する観点から，安全上重要な構築物，系統及び機器を[ロ(7)(g)-⑥]対象とする。安全上重要な構築物，系統及び機器は，内部発生飛散物の発生を防止することにより，安全機能を損なわない設計とする。	設工認の[ロ(7)(g)-⑥]は，事業変更許可申請書(本文)の[ロ(7)(g)-⑥]と同義であり整合している。	
[ロ(7)(g)-⑦]その他の安全機能を有する施設については，内部発生飛散物に対して機能を維持すること若しくは内部発生飛散物による損傷を考慮して代替設備により必要な機能を確保すること，安全上支障がない期間での修理を行うこと又はそれらを適切に組み合わせることにより，その安全機能を損なわない設計とする。	上記に含まれない安全機能を有する施設については，内部発生飛散物に対して機能を維持すること若しくは内部発生飛散物による損傷を考慮して代替設備により必要な機能を確保すること，安全上支障がない期間での修理を行うこと又はそれらを適切に組み合わせることにより，その安全機能を損なわない設計とする。	[ロ(7)(g)-⑦]上記に含まれない安全機能を有する施設は，内部発生飛散物に対して機能を維持すること若しくは内部発生飛散物による損傷を考慮して代替設備により必要な機能を確保すること，安全上支障がない期間での修理を行うこと又はそれらを適切に組み合わせることにより，その安全機能を損なわない設計とする。 また，上記の施設に対する損傷を考慮して代替設備により必要な機能を確保すること，安全上支障がない期間での修理を行うことを保安規定に定めて，管理する。 内部発生飛散物の発生要因として，重量物の落下による飛散物，回転機器の損壊による飛散物を考慮し，発生要因に対してつりワイヤ等を二重化，逸走を防止するための機構の設置，誘導電動機又は調速器を設けることにより過回転とならない設計とする等により飛散物の発生を防止できる設計とする。 なお，上記に示す内部発生飛散物の発生を防止する設計としていることから，内部発生飛散物による二次的影響はない。	設工認の[ロ(7)(g)-⑦]は，事業変更許可申請書(本文)の[ロ(7)(g)-⑦]と同義であり整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
6)　安全機能を有する施設のうち，廃棄物管理施設，MOX燃料加工施設ロ(7)(g)-⑧等と共用するものは，共用によって再処理施設の安全性を損なうことのない設計とする。	1.1.1　安全機能を有する施設に関する基本方針 (9)　安全機能を有する施設は，二以上の原子力施設と共用する場合には，再処理施設の安全性を損なわない設計とする。 1.7.7.1　安全機能を有する施設の設計方針 (9)　安全機能を有する施設は，二以上の原子力施設と共用する場合には，再処理施設の安全性を損なわない設計とする。	9.1.5　共用に対する考慮 安全機能を有する施設のうち，廃棄物管理施設，MOX燃料加工施設ロ(7)(g)-⑧又は使用施設と共用するものは，共用によって再処理施設の安全性を損なうことのない設計とする。	設工認のロ(7)(g)-⑧ 事業変更許可申請書 (本文)のロ(7)(g)-⑧ を具体的に記載しており整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
(h)　運転時の異常な過渡変化及び設計基準事故の拡大の防止 ロ(7)(h)-①安全機能を有する施設は，運転時の異常な過渡変化及び設計基準事故を選定し，解析及び評価を実施することにより，運転時の異常な過渡変化時においては，温度，圧力，流量その他の再処理施設の状態を示す事項を安全設計上許容される範囲内に維持できる設計とする。また，設計基準事故時においては，工場等周辺の公衆に放射線障害を及ぼさない設計とする。	1.9.16　運転時の異常な過渡変化及び設計基準事故の拡大の防止 適合のための設計方針 ＜中略＞ 事故等の拡大の防止の観点から，安全機能を有する施設は，次に掲げる要件を満たす設計とする。 (1)　運転時の異常な過渡変化時において，パラメータ（温度，圧力，流量その他の再処理施設の状態を示す事項）を安全設計上許容される範囲内に維持できるものであること。 (2)　設計基準事故時において，安全上重要な施設の機能により，工場等周辺の公衆に放射線障害を及ぼさないものであること。	（基本設計方針） 第1章 共通項目 9.　設備に対する要求 9.1　安全機能を有する施設 9.1.1　安全機能を有する施設に対する設計方針 (1)　安全機能を有する施設の基本的な設計 ＜中略＞ ロ(7)(h)-①安全機能を有する施設は，運転時の異常な過渡変化時において，温度，圧力，流量その他の再処理施設の状態を示す事項を安全設計上許容される範囲内に維持できる設計とする。また，設計基準事故時においては，敷地周辺の公衆に放射線障害を及ぼさない設計とする。 運転時の異常な過渡変化及び設計基準事故に係る設備の設計方針については，第２章　個別項目の「1. 使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設」，「2.1 せん断処理施設」，「2.2 溶解施設」，「2.3 分離施設」，「2.4 精製施設」，「2.5 脱硝施設」，「2.6 酸及び溶媒の回収施設」，「3. 製品貯蔵施設」，「4.1 計測制御設備」，「4.2 安全保護回路」，「4.3 制御室」，「5.1 気体廃棄物の廃棄施設」，「5.2 液体廃棄物の廃棄施設」，「5.3 固体廃棄物の廃棄施設」，「6. 放射線管理施設」，「7.1.1 電気設備」，「7.1.2 圧縮空気設備」，「7.2.2 冷却水設備」，「7.2.3 蒸気供給設備」，「7.3.1 分析設備」，「7.3.9 緊急時対策所」，「7.3.10 通信連絡設備」に示す。	設工認のロ(7)(h)-①は，事業変更許可申請書(本文)のロ(7)(h)-①と同義であり整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
(ⅲ)　その他 (a)　ロ(ⅲ)-①再処理施設は，設計，製作，建設，試験及び検査を通じて信頼性の高いものとする。	1.1.1　安全機能を有する施設に関する基本方針 (19)　再処理施設は，設計，材料の選定，製作，建設，試験及び検査を通じ，原則として現行国内法規に基づく規格及び基準により，信頼性の高いものとする。ただし，外国の規格及び基準による場合又は規格及び基準で一般的でないものを適用する場合には，それらの規格及び基準の適用の根拠，国内法規に基づく規格及び基準との対比並びに適用の妥当性を明らかにするものとする。 1.9.15　安全機能を有する施設 ＜中略＞ 安全機能を有する施設の設計，材料の選定，製作及び検査に当たっては，原則として現行国内法規に基づく規格及び基準によるものとする。また，これらに規定がない場合においては，必要に応じて，十分実績があり，信頼性の高い国外の規格，基準等に準拠する。	（基本設計方針） 第1章　共通項目 9.　設備に対する要求 9.1　安全機能を有する施設 9.1.1　安全機能を有する施設に対する設計方針 (4)　規格及び基準に基づく設計 ロ(ⅲ)-①安全機能を有する施設の設計，材料の選定，製作，建設，試験及び検査に当たっては，これを信頼性の高いものとするために，原則として現行国内法規に基づく規格及び基準によるものとする。また，これらに規定がない場合においては，必要に応じて，十分実績があり，信頼性の高い国外の規格，基準に準拠するか，又は規格及び基準で一般的でないものを，適用の根拠，国内法規に基づく規格及び基準との対比並びに適用の妥当性を明らかにしたうえで適用する。 (1)～(4)に基づき設計する安全機能を有する施設の維持管理に当たっては，保安規定に基づき，施設管理計画における保全プログラムを策定し，設備の維持管理を行う。 なお，安全機能を有する施設を構成する部品のうち，一般消耗品又は設計上交換を想定している部品(安全に係わる設計仕様に変更のないもので，特別な工事を要さないものに限る。)及び通信連絡設備，安全避難通路(照明設備)等の「原子力施設の保安のための業務に係る品質管理に必要な体制の基準に関する規則」で定める一般産業用工業品については，適切な時期に交換を行うことで設備の維持管理を行うことを保安規定に定めて，管理する。	設工認のロ(ⅲ)-①は，事業変更許可申請書(本文)のロ(ⅲ)-①を具体的に記載しており整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
(b)　使用済燃料の受入れ及び貯蔵に係る施設は，再処理設備本体の運転開始に先立ち使用できる設計とする。			事業変更許可申請書(本文)において許可を受けた使用済燃料の受入れ及び貯蔵に係る施設の先行使用の設計については，手続きを完了し，使用を開始していることから，本設工認対象外である。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
リ．その他再処理設備の附属施設の構造及び設備 (2)　給水施設及び蒸気供給施設の構造及び設備 (i)　給水施設 (a)　構造 (イ)　設計基準対象の施設	9.5　冷却水設備 9.5.1　設計基準対象の施設 9.5.1.1　概要	（基本設計方針） 7.2　給水施設及び蒸気供給施設 7.2.2　冷却水設備	事業変更許可申請書（本文）第四号リ項において，設工認の内容は，以下の通り整合している。	
		冷却水設備の設計に係る共通的な設計方針については，第１章　共通項目の「2. 地盤」，「3. 自然現象等」，「4. 閉じ込めの機能」，「5. 火災等による損傷の防止」，「6. 再処理施設内における溢水による損傷の防止」，「7. 再処理施設内における化学薬品の漏えいによる損傷の防止」及び「9. 設備に対する要求」に基づくものとする。		
		今回の申請対象外	次回以降に整合性を示す。	
給水施設は，再処理施設の運転に必要なろ過水，純水等を確保，供給する給水処理設備及び 再処理施設内の各施設で発生する熱を除去し，冷却塔から大気に放熱するリ(２)(ｉ)(a)－①冷却水設備で構成する。 冷却水設備は，一般冷却水系及び安全冷却水系で構成リ(２)(ｉ)(a)－②する。	冷却水設備は，一般冷却水系及び安全冷却水系で構成し，再処理施設内の各施設で発生する熱を除去する設備である。	冷却水設備は，一般冷却水系及び安全冷却水系で構成リ(２)(ｉ)(a)－②し，再処理施設内の各施設で発生する熱を除去し，冷却塔から大気に放熱リ(２)(ｉ)(a)－①する設計とする。	設工認のリ(２)(ｉ)(a)－①は，事業変更許可申請書（本文）リ(２)(ｉ)(a)－①と同義であり整合している。 設工認のリ(２)(ｉ)(a)－②は，事業変更許可申請書（本文）リ(２)(ｉ)(a)－②と同義であり整合している。	
		＜中略＞		
給水処理設備のうち，ろ過水を供給する設備は，廃棄物管理施設及びＭＯＸ燃料加工施設へろ過水を供給するため，廃棄物管理施設及びＭＯＸ燃料加工施設と共用し，共用によって再処理施設の安全性を損なわない設計とする。		今回の申請対象外	次回以降に整合性を示す。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
また，使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用の安全冷却水系は，ＭＯＸ燃料加工施設と共用するモニタリングポストの非常用電源設備である第１非常用ディーゼル発電機の熱を除去するため，ＭＯＸ燃料加工施設と共用し，共用によって再処理施設の安全性を損なわない設計とする。		今回の申請対象外	次回以降に整合性を示す。	
使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用安全冷却水系冷却塔Ａ，Ｂは，高さ約10m，面積約1,100m^{2}の構築物である。 使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用 安全冷却水系冷却塔Ｂ基礎 機器配置概要図を第46図に示す。		今回の申請対象外	次回以降に整合性を示す。	
再処理設備本体用 安全冷却水系冷却塔Ａは，前処理建屋北側の地上に設置する高さ約11m，面積約830m^{2}の構築物である。		今回の申請対象外	次回以降に整合性を示す。	
再処理設備本体用 安全冷却水系冷却塔Ｂは，高さ約11m，面積約830m^2 リ(２)(ｉ)(a)－③の構築物である。			設工認のリ(２)(ｉ)(a)－③は，事業変更許可申請書（本文）リ(２)(ｉ)(a)－③と同義であり整合している。	
第２非常用ディーゼル発電機用 安全冷却水系冷却塔Ａ，Ｂは，高さ約８m，面積約140m^{2}の構築物である。		今回の申請対象外 7.2.2.2　安全冷却水系 安全冷却水系は，使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用，再処理設備本体用並びに第２非常用ディーゼル発電機用の系統で構成する設計とする。 (1)　使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用 （使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用の安全冷却水系に係る基本設計方針については，使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用の安全冷却水系の詳細設計の対象となる申請書で示す。）	次回以降に整合性を示す。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		(2)　再処理設備本体用 再処理設備本体用の安全冷却水系は，冷却塔により冷却水を除熱し，冷却水循環ポンプによって再処理設備本体，計測制御系統施設，放射性廃棄物の廃棄施設及びその他再処理設備の附属施設の機器類等に冷却水を供給し，各施設で発生する熱を除去する設計とする。 再処理設備本体用の安全冷却水系の冷却水は，崩壊熱により溶液が沸騰するおそれのある機器の崩壊熱の除去，安全圧縮空気系の空気圧縮機の冷却，建屋換気空調等のために供給する設計とする。 再処理設備本体用の安全冷却水系は，独立した2系列の冷却塔，冷却水循環ポンプ等により構成し，1系列の運転でも必要とする熱除去ができる容量を有する設計とする。 崩壊熱除去用の冷却水は，各建屋に中間熱交換器を設置して熱交換し，冷却水循環ポンプで各施設の機器に設ける冷却コイル又は冷却ジャケットに冷却水を供給する。崩壊熱による溶液の沸騰までの時間余裕が小さい場合は，中間熱交換器以降は独立した2系列とする設計とする。 崩壊熱除去用冷却水の供給が必要な施設は溶解施設の溶解設備の中間ポット，分離施設の分離設備の溶解液中間貯槽，精製施設のプルトニウム精製設備のプルトニウム溶液受槽等である。 再処理設備本体用の安全冷却水系は，その他再処理設備の附属施設の安全圧縮空気系の空気圧縮機へ直接供給し，また，制御建屋等で非常用所内電源系統に接続する建屋換気設備等へ冷凍機を介して供給する設計とする。 (3)　第2非常用ディーゼル発電機用 （第2非常用ディーゼル発電機用の安全冷却水系に係る基本設計方針については，第2非常用ディーゼル発電機用の安全冷却水系の詳細設計の対象となる申請書で示す。） 冷却水設備の対象となる主要な設備について，「第1-7-2-2表 冷却水設備の主要設備リスト」に示す。		

<table>
<tr><th>事業変更許可申請書（本文）</th><th>事業変更許可申請書（添付書類六）</th><th>設工認申請書　該当事項</th><th>整合性</th><th>備考</th></tr>
<tr>
<td>(b)　主要な設備
(ｲ)　設計基準対象の施設

1)　給水処理設備
i)　純水装置　　１式

2)　冷却水設備
i)　安全冷却水系

使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用　安全冷却水系冷却塔（ＭＯＸ燃料加工施設と共用）
２　基（１基/系列）

再処理設備本体用　安全冷却水系冷却塔リ（２）（ｉ）(b)－①
２　基リ（２）（ｉ）(b)－②
（１基/系列）リ（２）（ｉ）(b)－①</td>
<td>第9.5－1表(2)　冷却水設備の主要設備の仕様
(2) 安全冷却水系
<table>
<tr><th colspan="2">冷却塔*</th><th colspan="2">冷却水循環ポンプ</th><th rowspan="2">主要な冷却対象設備</th></tr>
<tr><th>伝熱容量（１基当たり）</th><th>基数</th><th>容量（１台当たり）</th><th>台数</th></tr>
<tr><td>約 27MW（23×10⁶ kcal/h）
（外気温29℃において）</td><td>2*</td><td>約 2,400 m³/h</td><td>3*
（うち１台は予備）</td><td>使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用</td></tr>
<tr><td>約 12MW（10×10⁶ kcal/h）
（外気温29℃において）</td><td>2</td><td>約 1,800 m³/h</td><td>4
（うち２台は予備）</td><td>再処理設備本体用等</td></tr>
<tr><td>約 4MW（4×10⁶ kcal/h）
（外気温29℃において）</td><td>2</td><td>約 450 m³/h</td><td>2</td><td>第２非常用ディーゼル発電機用</td></tr>
</table>
注）*印の設備は，使用済燃料の受入れ及び貯蔵に係る設備である。</td>
<td>【その他再処理設備の附属施設】（仕様表）

今回の申請対象外

今回の申請対象外

<table>
<tr><th colspan="4"></th><th>変更前</th><th>変更後</th></tr>
<tr><td colspan="4">名称</td><td>安全冷却水冷却塔*3
[redacted]</td><td>リ（２）(i)(b)－①</td></tr>
<tr><td colspan="3">種類</td><td>-</td><td rowspan="8">[redacted]</td><td rowspan="8">変更なし
リ（２）(i)(a)－③</td></tr>
<tr><td rowspan="7">冷却塔</td><td rowspan="2">容量</td><td>設計熱交換量</td><td>MW/個</td></tr>
<tr><td>設計冷却空気流量</td><td>kg/s</td></tr>
<tr><td colspan="2">最高使用圧力</td><td>MPa</td></tr>
<tr><td colspan="2">最高使用温度</td><td>℃</td></tr>
<tr><td colspan="2">伝熱面積（伝熱管及びフィン外表面）*2</td><td>m²/個</td></tr>
<tr><td rowspan="5">主要寸法</td><td>全長</td><td>mm</td></tr>
<tr><td>全幅</td><td>mm</td></tr>
<tr><td>全高</td><td>mm</td></tr>
<tr><td>伝熱管（内管）　外径</td><td>mm</td></tr>
<tr><td>厚さ</td><td>mm</td></tr>
<tr><td rowspan="3">主要材料</td><td>伝熱管（内管）</td><td>-</td></tr>
<tr><td>フィン</td><td>-</td></tr>
<tr><td>ヘッダー</td><td>-</td></tr>
<tr><td rowspan="2">耐火被覆</td><td>種類</td><td>-</td><td rowspan="2">-</td><td>耐火塗料*5*6</td></tr>
<tr><td>厚さ</td><td>mm</td><td>3以上*7</td></tr>
</table>
（つづき）
<table>
<tr><th colspan="4"></th><th>変更前</th><th>変更後</th></tr>
<tr><td rowspan="4">冷却塔</td><td rowspan="4">遮熱板*8*9</td><td>高さ（原動機側）</td><td>mm</td><td rowspan="4">-</td><td rowspan="4">[redacted]</td></tr>
<tr><td>高さ（減速機側）</td><td>mm</td></tr>
<tr><td>厚さ</td><td>mm</td></tr>
<tr><td>主要材料</td><td>-</td></tr>
<tr><td rowspan="3">原動機</td><td colspan="2">種類</td><td>-</td><td rowspan="3">[redacted]</td><td rowspan="3">リ（２）(i)(b)－①</td></tr>
<tr><td colspan="2">出力</td><td>kW/個</td></tr>
<tr><td colspan="2">ファン台数</td><td>台</td></tr>
<tr><td colspan="3">個数</td><td>-</td><td>1</td></tr>
</table></td>
<td>次回以降に整合性を示す。

次回以降に整合性を示す。

設工認のリ（２）（ｉ）(b)－①は，事業変更許可申請書（本文）リ（２）（ｉ）(b)－①と同義であり整合している。
事業変更許可申請書において許可を受けたリ（２）（ｉ）(b)－②のうち１基は，次回以降に整合性を示す。</td>
<td></td>
</tr>
</table>

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
第２非常用ディーゼル発電機用　安全冷却水系冷却塔 ２　基（１基/系列）		今回の申請対象外	次回以降に整合性を示す。	

基礎	種類	－	[redacted]		変更なし
	主要寸法	たて×横	m		
		高さ	m		
	主要材料	－	鉄筋コンクリート		
	底面の標高	－	T.M.S.L. [redacted]		
取付箇所	系統名（ライン名）	－	安全冷却水系＊４		
	設置床	－	屋外 分析建屋付近 T.M.S.L. 55.00m＊４		
	溢水防護上の区画番号	－	－		屋外
	溢水防護上の配慮が必要な高さ	－			T.M.S.L. [redacted] 以上
	化学薬品防護上の区画番号	－			屋外
	化学薬品防護上の配慮が必要な高さ	－			T.M.S.L. [redacted] 以上

注記　＊１：公称値を示す。
＊２：記載の適正化を行う。既設工認には「伝熱面積（フィン外表面）」と記載。
＊３：記載の適正化を行う。既設工認には「安全冷却水Ａ，Ｂ冷却塔 [redacted] 」と記載。
＊４：既設工認の仕様表に記載がないため，記載の適正化を行う。記載内容は設計図書による。
＊５：建築基準法第二条第七号に基づく国土交通大臣の認定番号FP060CN-0707を取得した主材及び下塗り材を使用する。
＊６：周辺施設を含め，航空機墜落火災の想定位置を考慮し，支持架構等の構造を維持する必要がある部材については，火炎直近となる部材は全てを塗装対象とし，それ以外の部材は，別紙「離隔距離表」に基づき塗装範囲を決定する。板厚が表に記載されていない場合は，表に記載されている板厚の内，薄い側の離隔距離を用いる。
＊７：主材厚さを示す。
＊８：原動機及び減速機を対象とする。
＊９：遮熱板の受熱面側には支持架構と同じ仕様の耐火被覆を施工する。

安全上重要な施設に対する離隔距離表

材料	板厚 (mm)	必要離隔距離 (m)
炭素鋼	36	1
	28	2
	22	4
	19	5
	15	7
	14	7
	13	8
	12	9
	11	9
	10	－
	9	11
	8	13
	6.5	15
	6.4	15
	6	15
	4.5	18
	3.91	19
	3.9	19
	3.2	21
	2.3	23
	2.11	23
	1.2	25
ステンレス鋼	20	
	16	
	12	
	9	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
(4)　その他の主要な事項 前記「ハ．使用済燃料の受入施設及び貯蔵施設の構造及び設備」から「リ．その他再処理設備の附属施設の構造及び設備」に掲げる施設に係る分析設備，化学薬品貯蔵供給設備，火災防護設備，竜巻防護対策設備，溢水防護設備，化学薬品防護設備，補機駆動用燃料補給設備，放出抑制設備，水供給設備，緊急時対策所及び通信連絡設備を，以下に示す。		（基本設計方針） 第２章　個別項目 7.　その他再処理設備の附属施設 7.3　その他の主要な事項 7.3.3　火災防護設備 火災防護設備の設計に係る共通的な設計方針については，第１章　共通項目の「2.　地盤」，「3.　自然現象等」，「5.　火災等による損傷の防止」，「6.　再処理施設内における溢水による損傷の防止」，「7.　再処理施設内における化学薬品の漏えいによる損傷の防止」及び「9.　設備に対する要求」に基づくものとする。 火災防護設備は，火災区域構造物及び火災区画構造物，火災感知設備，消火設備並びに火災影響軽減設備で構成する。	事業変更許可申請書（本文）は概要の書き出しであり，詳細は後段に示す。	
（ⅲ）　火災防護設備 火災防護設備リ(4)(ⅲ)-①は，安全機能を有する施設に対する火災防護設備 と重大事故等対処施設に対する火災防護設備リ(4)(ⅲ)-①で構成する。	9.10　火災防護設備 火災防護設備は，安全機能を有する施設に対する火災防護設備及び重大事故等対処施設に対する火災防護設備で構成する。	火災防護設備リ(4)(ⅲ)-①の基本設計方針については，安全機能を有する施設が，火災又は爆発により再処理施設の安全性が損なわれないよう，火災及び爆発の発生を防止し，早期に火災発生を感知し消火を行い，かつ，火災及び爆発の影響を軽減するために，火災防護上重要な機器等を設置する火災区域及び火災区画に対して，火災防護対策を講ずる設計とする。 今回の申請対象外 火災区域構造物及び火災区画構造物，火災感知設備，消火設備並びに火災及び爆発の影響軽減設備については，以下の設計とする。 ＜中略＞ 火災防護設備は，火災区域構造物及び火災区画構造物，火災感知設備，消火設備並びに火災影響軽減設備で構成する。	設工認のリ(4)(ⅲ)-①は，事業変更許可申請書（本文）リ(4)(ⅲ)-①を具体的に記載しており整合している。 次回以降に整合性を示す。	
リ(4)(ⅲ)-②安全機能を有する施設を火災から防護するための火災防護設備は，リ(4)(ⅲ)-③火災発生防止設備，火災感知設備，消火設備及び火災影響軽減設備で構成する。	9.10.1　安全機能を有する施設に対する火災防護設備 9.10.1.1　概要 再処理施設内の火災区域及び火災区画に設置する安全機能を有する施設を火災及び爆発から防護することを目的として，火災及び爆発の発生防止，火災の感知及び消火並びに火災及び爆発の影響軽減のそれぞれを考慮した火災防護対策を講ずる。		事業変更許可申請書（本文）リ(4)(ⅲ)-②は，前段の設工認のリ(4)(ⅲ)-①で示しており整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
また，重大事故等対処施設を火災から防護するための火災防護設備は，火災発生防止設備，火災感知設備及び消火設備で構成する。		第1章　共通項目 5.　火災等による損傷の防止 5.2　火災及び爆発の発生防止 5.2.2　再処理施設の火災及び爆発の発生防止 火災及び爆発の発生防止における水素ガス漏えい検出は，蓄電池の上部にリ(4)(iii)-③水素漏えい検知器を設置し，水素の燃焼限界濃度である4vol%の4分の1以下で中央制御室又は使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室に警報を発する設計とする。 今回の申請対象外 第2章　個別項目 7.　その他再処理設備の附属施設 7.3　その他の主要な事項 7.3.3　火災防護設備 (1)　火災区域構造物及び火災区画構造物 火災区域は，第1章　共通項目の「5.1.1 安全機能を有する施設」及び「5.1.2　重大事故等対処施設」に示す耐火壁により隣接する他の火災区域と分離する設計とする。 火災区画は，第1章　共通項目の「5.1.1 安全機能を有する施設」及び「5.1.2　重大事故等対処施設」に示す耐火壁，離隔距離及び系統分離状況に応じて火災区域を細分化する設計とする。 このうち，火災区域は，3時間以上の耐火能力を有する耐火壁として，3時間耐火に設計上必要な150mm以上の壁厚を有するコンクリート壁や火災耐久試験により3時間以上の耐火能力を有する耐火壁により隣接する他の火災区域と分離する。	リ(4)(iii)-③は，事業変更許可申請書（本文）における「火災発生防止設備」を設工認のリ(4)(iii)-③共通項目の火災及び爆発の発生防止対策(水素漏えい検知器)として整理しており整合している。 次回以降に整合性を示す。	
リ(4)(iii)-④火災感知設備は，固有の信号を発するアナログ式の煙感知器及びアナログ式の熱感知器を組み合わせて設置することを基本とするが，各火災区域又は火災区画における放射線，取付面高さ，温度，湿度，空気流等の環境条件や火災の性質を考慮し，	9.10.1.4　主要設備 (2)　火災感知設備 火災感知設備は，固有の信号を発する異なる種類の感知器及び受信器盤により構成する。火災感知設備の火災感知器は，各火災区域又は火災区画における放射線，取付面高さ，温度，湿度，空気流等の環境条件，炎が生じる前に発煙すること等，予想される火災の性質を考慮して，火災感知器を設置する火災区域又は火災区画の安全機能を有する構築物，系統及び機器の	(2)　火災感知設備 リ(4)(iii)-④火災防護上重要な機器等を設置する火災区域又は火災区画の火災感知器の型式は，放射線，取付面高さ，温度，湿度，空気流等の環境条件及び予想される火災の性質を考慮しリ(4)(iii)-⑤て選定するとともに，火災を早期に感知できるよう固有の信号を発する異なる種類の火災感知	設工認のリ(4)(iii)-④は，事業変更許可申請書（本文）リ(4)(iii)-④と同義であり整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
	種類に応じ，火災を早期に感知できるよう，固有の信号を発するアナログ式の煙感知器及びアナログ式の熱感知器の異なる種類の感知器を組み合わせて設置する設計とする。	器として，アナログ式煙感知器及びアナログ式熱感知器の組合せを基本として設置する設計とする。 屋内において取り付け面高さが熱感知器又は煙感知器の上限を超える場合及び外気取入口など気流の影響等を受ける場合は，アナログ式の感知器(煙又は熱)と非アナログ式の炎感知器を組み合わせて設置する設計とする。屋外構築物の監視に当たっては，アナログ式の感知器の設置が適さないことから，非アナログ式の炎感知器及び非アナログ式の熱感知カメラを組み合わせて設置する設計とする。 また，発火性又は引火性の雰囲気を形成するおそれのある場所については，防爆型のアナログ式の熱感知器(熱電対)に加え，防爆型の非アナログ式の炎感知器を設置する設計とする。		
リ(4)(ⅲ)-⑤上記の設置が適切でない場合においては，非アナログ式の炎感知器（熱感知カメラ含む），非アナログ式の熱感知器等の火災感知器も含めた中から２つの異なる種類の感知器を設置する。	ただし，発火性又は引火性の雰囲気を形成するおそれのある場所，屋外等は，非アナログ式も含めた組み合わせで設置する設計とする。炎感知器は非アナログ式であるが，炎が発する赤外線又は紫外線を感知するため，炎が生じた時点で感知することができ，火災の早期感知が可能である。 また，熱感知カメラ（サーモカメラ）は非アナログ式であるが，赤外線による熱感知であるため，炎感知器とは異なる感知方式である。	リ(4)(ⅲ)-⑤非アナログ式の火災感知器は，環境条件等を考慮することにより誤作動を防止する設計とする。 非アナログ式の炎感知器及び非アナログ式の熱感知リ(4)(ⅲ)-⑤カメラを設置する場合は，それぞれの監視範囲に火災の感知に影響を及ぼす死角がないように設置する設計とする。 非アナログ式の炎感知器を屋内に設置する場合は，誤動作防止対策のため，外光が当たらず，高温物体が近傍にない箇所に設置する設計とする。 非アナログ式の炎感知器及び非アナログ式の熱感知カメラを屋外に設置する場合は，屋外型を採用するとともに，必要に応じて太陽光の影響を防ぐ遮光板を設置する設計とする。 消防法施行令及び消防法施行規則において火災感知器の設置が除外される区域についても，火災防護上重要な機器等が火災による影響を考慮すべき場合には火災感知器を設置する設計とする。 火災感知器については消防法施行規則第二十三条第４項に従い設置する設計とする。 また，環境条件等から消防法上の火災感知器の設置が困難となり，感知器と同等の	設工認のリ(4)(ⅲ)-⑤は，事業変更許可申請書（本文）リ(4)(ⅲ)-⑤と同義であり整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		機能を有する機器を使用する場合においては，同項において求める火災区域内の感知器の網羅性及び火災報知設備の感知器及び発信機に係る技術上の規格を定める省令第十二条～第十八条までに定める感知性能と同等以上の方法により設置する設計とする。 ただし，火災防護上重要な機器等を設置する火災区域又は火災区画のうち，コンクリート製の構造物や金属製の配管，タンク等のみで構成する機器等を設置する火災区域又は火災区画は，火災の影響により機能を喪失するおそれがないことから，固有の信号を発する異なる種類の火災感知器の組合せは行わず，消防法に基づいた設計とする。 また，通常作業時に人の立入りがなく可燃性物質がない区域，通常作業時に人の立入りがなく少量の可燃性物質の取扱いはあるが取扱いの状況を踏まえると火災のおそれがない区域又は可燃性物質の取扱いはあるが火災感知器によらない設備により検出方法の多様性を確保し，火災発生の前後において有効に火災等を検出できる区域は火災感知器を設置しない設計とする。 火災防護上重要な機器等を設置する火災区域又は火災区画の火災感知設備は，外部電源喪失時にも火災の感知が可能となるよう，蓄電池を設け，火災感知の機能を失わないよう電源を確保する設計とする。 また，火災防護上重要な機器等を設置する火災区域又は火災区画の火災感知設備については，火災防護上重要な機器等の耐震重要度分類に応じて，非常用母線又は運転予備用母線から給電する設計とする。		
リ(4)(ⅲ)-⑥また，中央制御室又は使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室で常時監視可能な火災受信器盤を設置する。	9.10.1.6　評価 (2)　火災感知設備は，安全機能を有する施設に適切に配置する設計とするので，火災発生時には中央制御室並びに使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室に火災信号を表示することができる。	火災防護上重要な機器等を設置する火災区域又は火災区画の火災感知設備は，リ(4)(ⅲ)-⑥中央制御室又は使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室に設置する火災受信器盤(火災監視盤)に火災信号を表示するとともに警報を発することで，常時監視できる設計とするとともに，火災感知器の設置場所を１つずつ特定できることにより，火災の発生場所を特定できる設計とする。	設工認のリ(4)(ⅲ)-⑥は，事業変更許可申請書（本文）リ(4)(ⅲ)-⑥と同義であり整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		火災感知器は，自動試験機能又は遠隔試験機能により点検ができる設計とする。 自動試験機能又は遠隔試験機能を持たない火災感知器は，機能に異常がないことを確認するため，消防法施行規則に基づく煙等の火災を模擬した試験を定期的に実施することを保安規定に定めて，管理する。 屋外の火災区域又は火災区画に設置する火災感知器は，設計上考慮する自然現象に対する環境条件を満足する設計とする。 屋外の火災感知設備は，外気温が-15.7℃まで低下しても使用可能な屋外仕様とするとともに火災感知器の予備を確保し，風水害の影響を受けた場合は，早期に火災感知器の取替えを行うことにより，当該設備の機能及び性能を復旧する設計とする。		
火災感知設備の一部は，廃棄物管理施設と共用する。		(5)　設備の共用 今回の申請対象外	次回以降に整合性を示す。	
	9.10.1.2　設計方針 (2)　火災の感知及び消火 ＜中略＞ 消火設備は，破損，誤作動又は誤操作により，リ(4)(ⅲ)-⑦安全上重要な施設の安全機能を損なわない設計とし， 火災発生時の煙リ(4)(ⅲ)-⑧の充満又は放射線の影響により消火活動が困難である火災区域又は火災区画であるかを考慮し，固定式消火設備等を設置する。	(3)　消火設備 火災防護上重要な機器等を設置する火災区域又は火災区画の消火設備は，破損，誤作動又は誤操作により，リ(4)(ⅲ)-⑦火災防護上重要な機器等の安全機能を損なわない設計とする。 火災の影響を受けるおそれのある火災防護上重要な機器等を設置する火災区域又は火災区画のうち，火災発生時の煙又は放射線の影響により消火活動が困難リ(4)(ⅲ)-⑧となる箇所として多量の可燃性物質を取り扱う火災区域又は火災区画(危険物の規制に関する政令に規定される著しく消火困難な製造所等に該当する場所となる放射性物質が含まれる有機溶媒等を貯蔵する設備を設置するセル)，可燃性物質を取扱い構造上消火活動が困難となる火災区域又は火災区画(中央制御室床下，使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室の床下及び一般共同溝)，等価火災時間が3時間を超える火災区域又は火災区画及び電気品室等の火災区	設工認のリ(4)(ⅲ)-⑦は，事業変更許可申請書（本文）リ(4)(ⅲ)-⑦と同義であり整合している。 設工認のリ(4)(ⅲ)-⑧は，事業変更許可申請書（本文）のリ(4)(ⅲ)-⑧を具体的に記載しており整合している。	
	(2)　火災の感知及び消火 ＜中略＞ 消火設備は，安重機能を有する機器等及び放射性物質貯蔵等の機器等を設置する火災区域又は火災区画のうち，煙又は放射線の影響により消火困難となる箇所については，自動又は制御室等からの手動操作による固定式消火設備を設置する設計とする。			

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		域又は火災区画については，自動又は中央制御室，使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設の制御室からの手動操作による固定式消火設備を設置することにより，消火活動を可能とする設計とする。		
消火設備のうち，消火用水を供給するリ(4)(ⅲ)-⑨消火水供給設備は，廃棄物管理施設及びＭＯＸ燃料加工施設と共用し，消火設備のうち，消火栓設備の一部リ(4)(ⅲ)-⑩，消火器の一部及び防火水槽の一部は，廃棄物管理施設と共用する。	9.10.1.2　設計方針 (6)　消火用水貯槽に貯留している消火用水を供給する消火水供給設備は，廃棄物管理施設及びＭＯＸ燃料加工施設と共用し，消火栓設備の一部及び防火水槽の一部は，廃棄物管理施設と共用する。	(5)　設備の共用 消火設備のうち，消火用水を供給するリ(4)(ⅲ)-⑨電動機駆動消火ポンプ，ディーゼル駆動消火ポンプ，圧力調整用消火ポンプ，消火用水貯槽は，廃棄物管理施設と共用し，消火栓設備の一部及び防火水槽の一部は，廃棄物管理施設と共用する。	設工認のリ(4)(ⅲ)-⑨は，事業変更許可申請書（本文）リ(4)(ⅲ)-⑨を具体的に記載しており整合している。 事業変更許可申請書（本文）リ(4)(ⅲ)-⑩は，次回以降に整合性を示す。	
また，再処理施設境界の扉については，火災区域設定のため，火災影響軽減設備とする設計とし，ＭＯＸ燃料加工施設と共用する。			MOX燃料加工施設との共用は，本設工認の対象外である。	別途，MOX燃料加工施設との接続工事に関する設工認にて適合性を示す。
リ(4)(ⅲ)-⑪他施設と共用する火災防護設備は，共用によって再処理施設の安全性を損なわない設計とする。	廃棄物管理施設及びＭＯＸ燃料加工施設と共用する消火水供給設備並びに廃棄物管理施設と共用する消火栓設備及び防火水槽は，廃棄物管理施設又はＭＯＸ燃料加工施設へ消火水を供給した場合においても再処理施設で必要な容量を確保する設計とし，消火水供給設備においては，故障その他の異常が発生した場合でも，弁を閉止することにより故障その他の異常による影響を局所化し，故障その他の異常が発生した施設からの波及的影響を防止する設計とすることで，共用によって再処理施設の安全性を損なわない設計とする。	リ(4)(ⅲ)-⑪廃棄物管理施設と共用する消火水供給設備並びに廃棄物管理施設と共用する消火栓設備及び防火水槽は，廃棄物管理施設へ消火用水を供給した場合においても再処理施設で必要な容量を確保する設計とし，消火水供給設備においては，故障その他の異常が発生した場合でも，弁を閉止することにより故障その他の異常による影響を局所化し，故障その他の異常が発生した施設からの波及的影響を防止する設計とすることで，共用によって再処理施設の安全性を損なわない設計とする。	設工認のリ(4)(ⅲ)-⑪は，事業変更許可申請書（本文）リ(4)(ⅲ)-⑪を具体的に記載しており整合している。	
リ(4)(ⅲ)-⑫火災及び爆発の影響軽減の機能を有するものとして，安重機能を有する機器等及び放射性物質貯蔵等の機器等を設置する火災区域又は火災区画及び隣接する火災	9.10.1.4　主要設備 (4)　火災影響軽減設備 (b)　火災耐久試験により３時間以上の耐火能力を有することを確認した耐火壁 ＜中略＞ b.　火災防護上の最重要設備の火災及び爆発の影響軽減のための対策を実施する設備 再処理施設における安全上重要な施設の中でも，火災防護上の最重要設備を設置する火災区域又は火災区画に対して，火災区域又は火災区	(1)　火災区域構造物及び火災区画構造物 リ(4)(ⅲ)-⑫火災区域は，第１章　共通項目の「5.1.1　安全機能を有する施設」及び「5.1.2　重大事故等対処施設」に示す耐火壁により隣接する他の火災区域と分離する設計とする。	設工認のリ(4)(ⅲ)-⑫は，事業変更許可申請書（本文）のリ(4)(ⅲ)-⑫を具体的に記載しており整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
区域又は火災区画の火災及び爆発による影響を軽減するため，火災耐久試験で確認した３時間以上の耐火能力を有する耐火壁 又は１時間以上の耐火能力を有する隔壁等を設置する。	画内の火災及び爆発の影響軽減のための対策や隣接する火災区域又は火災区画における火災及び爆発の影響を軽減するための対策を実施するための隔壁等として，火災耐久試験により３時間以上の耐火能力を確認した隔壁等を設置する。	火災区画は，第１章　共通項目の「5.1.1 安全機能を有する施設」及び「5.1.2　重大事故等対処施設」に示す耐火壁，離隔距離及び系統分離状況に応じて火災区域を細分化する設計とする。 このうち，火災区域は，３時間以上の耐火能力を有する耐火壁として，３時間耐火に設計上必要な150㎜以上の壁厚を有するコンクリート壁や火災耐久試験により３時間以上の耐火能力を有する耐火壁により隣接する他の火災区域と分離する。 今回の申請対象外	次回以降に整合性を示す。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
(ⅳ)　竜巻防護対策設備 リ(4)(ⅳ)-①設計竜巻から防護する施設（以下「竜巻防護対象施設」という。）は建屋内に設置し，建屋による防護によって，設計荷重に対して安全機能を損なわない設計とすることを基本とする。ただし，建屋による防護が期待できない竜巻防護対象施設及び屋外に設置される竜巻防護対象施設については，設計飛来物の衝突によって安全機能を損なうことを防止するため，竜巻防護対策設備を設置する。 (a)　構　造 リ(4)(ⅳ)-②竜巻防護対策設備は，設計竜巻によって発生する設計飛来物による安全機能を有する施設への影響を防止するための飛来物防護板及び飛来物防護ネットで構成する。 飛来物防護板及び リ(4)(ⅳ)-③飛来物防護ネットは，地震，火山の影響及び外部火災により竜巻防護対象施設に波及的影響を与えない設計とする。	9.11.2　設計方針 (2)　飛来物防護ネット e．地震，火山の影響及び外部火災により竜巻防護対象施設に波及的影響を与えない設計とする。	（基本設計方針） 第２章　個別項目 7.　その他再処理設備の附属施設 7.3　その他の主要な事項 7.3.4　竜巻防護対策設備 竜巻防護対策設備の設計に係る共通的な設計方針については，第１章　共通項目の「2. 地盤」，「3. 自然現象等」，「5. 火災等による損傷の防止」，「6. 再処理施設内における溢水による損傷の防止」，「7. 再処理施設内における化学薬品の漏えいによる損傷の防止」及び「9. 設備に対する要求」に基づくものとする。 リ(4)(ⅳ)-①竜巻に対する防護設計においては，設計飛来物の衝突による影響に対して，建屋による防護が期待できない竜巻防護対象施設及び安全機能を損なうおそれのある屋外に設置される竜巻防護対象施設が設計飛来物の衝突によって安全機能を損なうことを防止するため，竜巻防護対策設備を設置する設計とする。 リ(4)(ⅳ)-②竜巻防護対策設備は，設計竜巻によって発生する設計飛来物による竜巻防護対象施設への影響を防止するための飛来物防護板及び飛来物防護ネットで構成する。 竜巻防護対策設備の設計に際しては，竜巻防護対象施設が安全機能を損なわないよう，次のような方針で設計する。 今回の申請対象外 (2)　飛来物防護ネット リ(4)(ⅳ)-③i．飛来物防護ネットは，竜巻以外の自然現象及び人為事象により，竜巻防護対象施設に波及的影響を与えない設計とする。	設工認のリ(4)(ⅳ)-①は，事業変更許可申請書（本文）のリ(4)(ⅳ)-①と同義であり整合している。 設工認のリ(4)(ⅳ)-②は，事業変更許可申請書（本文）のリ(4)(ⅳ)-②と同義であり整合している。 次回以降に整合性を示す。 設工認のリ(4)(ⅳ)-③は，事業変更許可申請書（本文）のリ(4)(ⅳ)-③と同義であり整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
(b)　主要な設備の種類 飛来物防護板 種　　類　防護板 材　　料　鋼材又は鉄筋コンクリート リ(4)(ⅳ)-④飛来物防護ネット 種　　類　防護ネット 材　　料　鋼線（ネット） 鋼材（支持架構）		今回の申請対象外 (2)　飛来物防護ネット リ(4)(ⅳ)-④冷却塔周りに設置する飛来物防護ネットは，防護ネット（補助防護板を含む。）及び防護板（鋼材）とそれらを支持する支持架構で構成し，以下の設計とする。 a.　防護ネットは，設計飛来物の運動エネルギを吸収できる強度を有する設計とする。 b.　防護ネットは，飛来物の衝突によりたわみが生じた場合でも，竜巻防護対象施設に衝突しない離隔距離を確保する設計とする。 c.　防護ネット（補助防護板を含む。）は，設計飛来物の通過及び貫通を防止できる設計とする。 d.　支持架構に直接設置する防護ネットは，ネットと支持架構の隙間を設計上考慮する飛来物の大きさ以下とするため，鋼製の補助防護板を設置する設計とする。 e.　防護板（鋼材）は，設計飛来物の貫通を防止できる設計とする。 f.　支持架構は，設計荷重（竜巻）に対し，防護ネット及び防護板（鋼材）を支持できる強度を有する設計とする。 g.　飛来物防護ネットは，内包する冷却塔の冷却能力に影響を与えない設計とする。 h.　飛来物防護ネットは，設計荷重（竜巻）により，竜巻防護対象施設に波及的影響を与えない設計とする。 ＜中略＞ 竜巻防護対策設備の対象となる主要な設備について，「第 1-7-3-4 表　竜巻防護対策設備の主要設備リスト」に示す。	次回以降に整合性を示す。 設工認のリ(4)(ⅳ)-④は，事業変更許可申請書（本文）のリ(4)(ⅳ)-④を具体的に記載しており整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		リ(4)(iv)-④【その他再処理設備の附属施設】（仕様表） 	設工認のリ(4)(iv)-④は，事業変更許可申請書（本文）のリ(4)(iv)-④を具体的に記載しており整合している。	

				変更前	変更後
名称			－	－	飛来物防護ネット（再処理設備本体用安全冷却水系冷却塔Ｂ）
種類			－		金属製ネット
主要寸法	防護ネット	線径	mm		4＊1
		網目	mm		50＊1，40＊1
	防護板（鋼材）	厚さ	mm		8.2以上（9＊1，12＊1）
	補助防護板＊2	厚さ	mm		8.2以上（9＊1）
	支持架構	たて	mm		47900＊1
		横	mm		36000＊1
		高さ	mm		20300＊1
主要材料	防護ネット		－		硬鋼線材
	防護板（鋼材）		－		SUS304
	補助防護板＊2		－		SUS304
	支持架構		－		BCP325，G385，SN490B，BT-LYP225＊6
耐火被覆	種類		－		耐火塗料＊3＊4
	厚さ		mm		2以上＊5
杭基礎	種類		－		杭基礎＊7（鉄筋コンクリート造）
	主要寸法	基礎梁 たて×横	mm		39600＊1×51500＊1
		基礎梁 幅	mm		2300＊1，3600＊1
		基礎梁 高さ	mm		3000＊1
		杭の径	mm		1000＊1，1500＊1
	主要材料		－		鉄筋コンクリート
基数			式		1

注記　＊1：公称値を示す。
＊2：補助防護板は，支持架構に直接設置する防護ネットを構成する部品の一部である。
＊3：建築基準法第二条第七号に基づく国土交通大臣の認定番号FP060CN-0707を取得した主材及び下塗り材を使用する。
＊4：周辺施設を含め，航空機墜落火災の想定位置を考慮し，破損又は落下等の影響により，外部火災防護対象施設等に波及的影響を及ぼすおそれがある部材については，火炎直近となる部材は全てを塗装対象とし，それ以外の部材は，別紙「離隔距離表」に基づき塗装範囲を決定する。板厚が表に記載されていない場合は，表に記載されている板厚の内，薄い側の離隔距離を用いる。
＊5：主材厚さを示す。
＊6：支持架構の一部である座屈拘束ブレース（制振用アンボンドブレース）は，一般財団法人日本建築センターのBCJ評定-ST0126を取得したものを使用する。
＊7：飛来物防護ネットは杭基礎を介して鷹架層に支持する。

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		波及的影響を及ぼし得る施設に対する離隔距離表 材料 / 板厚 (mm) / 必要離隔距離 (m) 炭素鋼：36 -；28 -；22 1；19 1；15 3；14 3；13 4；12 4；11 5；10 6；9 7；8 8；6.5 9；6.4 9；6 10；4.5 12；3.91 13；3.9 13；3.2 15；2.3 17；2.11 17；1.2 19 ステンレス鋼：20 1；16 2；12 4；9 7		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
（ⅴ）　溢水防護設備 安全機能を有する施設は，再処理施設内における溢水が発生した場合においても，安全機能を損なわない設計とする。 そのために，再処理施設内に設置された機器及び配管の破損（地震起因を含む。）による溢水，再処理施設内で生じる異常状態（火災を含む。）の拡大防止のために設置される系統からの放水による溢水又は燃料貯蔵プール・ピット等のスロッシングによる溢水が発生した場合においても，リ．（４）（ⅴ）-①再処理施設内における扉，堰，遮断弁等により溢水防護対象設備が安全機能を損なわない設計とする。 また，燃料貯蔵プール・ピット等の冷却機能及び燃料貯蔵プール・ピット等への給水機能を維持できる設計とする。	9.12　溢水防護設備 安全機能を有する施設は，再処理施設内における溢水が発生した場合においても，安全機能を損なわない設計とする。 そのために，再処理施設内に設置された機器及び配管の破損（地震起因を含む。）による溢水，再処理施設内で生じる異常状態（火災を含む。）の拡大防止のために設置される系統からの放水による溢水又は燃料貯蔵プール・ピット等のスロッシングによる溢水が発生した場合においても，再処理施設内における扉，堰，遮断弁等により溢水防護対象設備が安全機能を損なわない設計とする。 また，燃料貯蔵プール・ピット等の冷却機能及び燃料貯蔵プール・ピット等への給水機能を維持できる設計とする。	（基本設計方針） 第2章　個別項目 7.　その他再処理設備の附属施設 7.3　その他の主要な事項 7.3.5　溢水防護設備 溢水防護設備の設計に係る共通的な設計方針については，第１章　共通項目の「2.　地盤」，「3.　自然現象等」，「5.　火災等による損傷の防止」，「6.　再処理施設内における溢水による損傷の防止」，「7.　再処理施設内における化学薬品の漏えいによる損傷の防止」及び「9.　設備に対する要求」に基づくものとする。 安全機能を有する施設は，再処理施設内における溢水が発生した場合においても，安全機能を損なわない設計とする。 そのために，再処理施設内に設置された機器及び配管の破損(地震起因を含む。)による溢水，再処理施設内で生じる異常状態(火災を含む。)の拡大防止のために設置される系統からの放水による溢水又は燃料貯蔵プール・ピット等のスロッシングによる溢水が発生した場合においても，リ．（４）（ⅴ）-①溢水防護設備により，溢水防護対象設備が安全機能を損なわない設計とする。 また，燃料貯蔵プール・ピット等の冷却機能及び燃料貯蔵プール・ピット等への給水機能を維持できる設計とする。 溢水防護設備については，保守点検等の運用を適切に実施することを保安規定に定めて，管理する。	事業変更許可申請書（本文）第四号リ項において、設工認の内容は、以下の通り整合している。 設工認のリ．（４）（ⅴ）-①は，事業変更許可申請書(本文)のリ．（４）（ⅴ）-①と同義であり整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類六）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
（vi）　化学薬品防護設備	9.13　化学薬品防護設備	（基本設計方針） 第2章　個別項目 7.　その他再処理設備の附属施設 7.3　その他の主要な事項 7.3.6　化学薬品防護設備 化学薬品防護設備の設計に係る共通的な設計方針については，第1章　共通項目の「2.　地盤」，「3.　自然現象等」，「5.　火災等による損傷の防止」，「6.　再処理施設内における溢水による損傷の防止」，「7.　再処理施設内における化学薬品の漏えいによる損傷の防止」及び「9.　設備に対する要求」に基づくものとする。		
安全機能を有する施設は，再処理施設内における化学薬品の漏えいが発生した場合（漏えいに伴い有毒ガスが発生した場合を含む。）においても，安全機能を損なわない設計とする。	安全機能を有する施設は，再処理施設内における化学薬品の漏えいが発生した場合（漏えいに伴い有毒ガスが発生した場合を含む）においても，安全機能を損なわない設計とする。	安全機能を有する施設は，再処理施設内における化学薬品の漏えいが発生した場合(漏えいに伴い有毒ガスが発生した場合を含む)においても，安全機能を損なわない設計とする。		
そのために，再処理施設内に設置された機器及び配管の破損（地震起因を含む。）による化学薬品の漏えい，再処理施設内で生じる異常状態の拡大防止のために設置される系統からの消火剤の放出による化学薬品の漏えいが発生した場合においても，リ．（４）(vi)-①再処理施設内における扉，堰，遮断弁等により化学薬品防護対象設備が安全機能を損なわない設計とする。	そのために，再処理施設内に設置された機器及び配管の破損（地震起因を含む。）による化学薬品の漏えい，再処理施設内で生じる異常状態の拡大防止のために設置される系統からの消火剤の放出による化学薬品の漏えいが発生した場合においても，再処理施設内における扉，堰，遮断弁等により化学薬品防護対象設備が安全機能を損なわない設計とする。	そのために，再処理施設内に設置された機器及び配管の破損(地震起因を含む。)による化学薬品の漏えい又は再処理施設内で生じる異常状態の拡大防止のために設置される系統からの消火剤の放出による化学薬品の漏えいが発生した場合においても，リ．（４）(vi)-①化学薬品防護設備により，化学薬品防護対象設備が安全機能を損なわない設計とする。 ＜中略＞ 化学薬品防護設備については，化学薬品の影響を受けたとしてもその影響を軽減する機能が損なわれない設計にするとともに，保守点検等の運用を適切に実施することを保安規定に定めて，管理する。 今回の申請対象外	設工認のリ．（４）(vi)-①は，事業変更変更申請書（本文）のリ．（４）(vi)-①と同義であり整合している。 次回以降に整合性を示す。	
なお，化学薬品の影響を受けたとしてもその影響を軽減する機能が損なわれない扉，堰，遮断弁等の溢水防護設備については，化学薬品防護設備として兼用する。				

別紙６－２

再処理施設の事業変更許可申請書（本文九号）との整合性に関する説明書の記載方針について

目　　次

1.　概要　…… 1
2.　基本方針　…… 1
3.　記載の基本事項 …… 1
4.　事業変更許可申請書との整合性…… 2
九、再処理施設の保安のための業務に係る品質管理に必要な体制の整備に
　　関する事項 …… 九-1

1.　概要

本説明書は，「核原料物質，核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律」（以下「法」という。）第 44 条の４第１項の許可を受けたところによる再処理施設の設計及び工事の計画であることが、法第 45 条第３項第１号で認可基準として規定されており，当該基準に適合することを説明するものである。

2.　基本方針

設計及び工事の計画が再処理施設事業変更許可申請書（以下、「事業変更許可申請書」という。）の基本方針に従った詳細設計であることを，事業変更許可申請書との整合性により示す。

事業変更許可申請書との整合性は，事業変更許可申請書「本文（九号)」と設計及び工事の計画のうち「別添Ⅳ　設計及び工事に係る品質マネジメントシステム」について示す。

なお，設計及び工事の計画において，変更に係る内容が許可の際の申請書等の記載事項でない場合においては，許可に抵触するものでないため，本資料には記載しない。

3.　記載の基本事項

説明書の構成は比較表形式とし，左欄から「事業変更許可申請書（本文)」，「設工認申請書」，「整合性」及び「備考」を記載する。

説明書の記載順は，事業変更許可申請書「本文（九号)」に記載する順とする。

事業変更許可申請書と設計及び工事の計画の記載が同等の箇所には，実線のアンダーラインで明示する。記載等が異なる場合には破線のアンダーラインを引くとともに，設計及び工事の計画が事業変更許可申請書と整合していることを明示する。

4. 事業変更許可申請書との整合性

事業変更許可申請書（本文）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
九、再処理施設の保安のための業務に係る品質管理に必要な体制の整備に関する事項 再処理施設の保安のための業務に係る品質管理に必要な体制の整備に関する事項を以下のとおりとする。 Ａ．目的 再処理施設の保安のための業務に係る品質管理に必要な体制の整備に関する事項（以下「品質管理に関する事項」という。）は，再処理施設の安全を達成・維持・向上させるため，「原子力施設の保安のための業務に係る品質管理に必要な体制の基準に関する規則」及び「同規則の解釈」（以下「品質管理基準規則」という。）に基づく品質マネジメントシステムを確立し，実施し，評価確認し，継続的に改善することを目的とする。 Ｂ．適用範囲 品質管理に関する事項は，再処理施設の保安活動に適用する。 Ｃ．定義 品質管理に関する事項における用語の定義は，次に掲げるもののほか品質管理基準規則に従う。 ａ．再処理施設 核原料物質，核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律第44条第２項第２号に規定する再処理施設をいう。 ｂ．組織 当社の品質マネジメントシステムに基づき，再処理施設を運営管理（運転開始前の管理を含む。）する各部門の総称をいう。 Ｄ．品質マネジメントシステム ａ．品質マネジメントシステムに係る要求事項 (a)　組織は，品質管理に関する事項に従って，品質マネジメントシステムを確立し，実施するとともに，その実効性を維持するため，その改善を継続的に行う。 (b)　組織は，保安活動の重要度に応じて品質マネジメントシステムを確立し，運用する。この場合，次に掲げる事項を適切に考慮する。	別添Ⅳ. 設計及び工事に係る品質マネジメントシステム 1.　設計及び工事に係る品質マネジメントシステム 当社は，再処理事業所再処理施設の安全を達成・維持・向上させるため，健全な安全文化を育成し維持するための活動を行う仕組みを含めた再処理施設の設計，工事及び検査段階から運転段階に係る保安活動を確実に実施するための品質マネジメントシステムを確立し，「再処理事業所再処理施設保安規定」(以下「保安規定」という。)の品質マネジメントシステム計画(以下「保安規定品質マネジメントシステム計画」という。)に定めている。 「設計及び工事に係る品質マネジメントシステム」(以下「設工認品質管理計画」という。)は，保安規定品質マネジメントシステム計画に基づき，設計及び工事に係る具体的な品質管理の方法，組織等の計画された事項を示したものである。 2.　適用範囲・定義 2.1　適用範囲 設工認品質管理計画は，再処理事業所再処理施設の設計，工事及び検査に係る保安活動に適用する。 2.2　定義 設工認品質管理計画における用語の定義は，以下を除き保安規定品質マネジメントシステム計画に従う。 2.2.1　再処理規則 使用済燃料の再処理の事業に関する規則(昭和四十六年総理府令第十号)をいう。 2.2.2　技術基準規則 再処理施設の技術基準に関する規則(令和二年原子力規制委員会規則第九号)をいう。 2.2.3　適合性確認対象設備 設計及び工事の計画(以下「設工認」という。)に基づき，技術基準規則への適合性を確保するために必要となる設備をいう。 3.　設計及び工事の計画における設計，工事及び検査に係る品質管理の方法等 設工認における設計，工事及び検査に係る品質管理は，設工認品質管理計画及び保安規定品質マネジメントシステム計画に基づき以下のとおり実施する。 3.2　設工認における設計，工事及び検査の各段階とその審査 3.2.1　設計及び工事のグレード分けの適用 設工認におけるグレード分けは，再処理施設の安全上の重要性に応じて以下のとおり行う。	変更許可申請書（本文（九号））において、設工認の内容は以下のとおり満足している。 設工認では、再処理事業所再処理施設保安規定に品質マネジメントシステム計画を定め、その品質マネジメントシステム計画に従い設工認品質管理計画を定めていることから整合している。（以下、変更許可申請書（本文九号）に対応した設工認での説明がない箇所については、保安規定品質マネジメントシステム計画にて対応していることを以て整合している。） 設工認の適用範囲は、変更許可申請書（本文九号）の適用範囲に示す再処理施設の保安活動に包含されていることから整合している。 設工認では、変更許可申請書（本文九号）に基づき定めている再処理事業所再処理施設保安規定の品質マネジメントシステム計画の用語の定義に従っていることから整合している。 設工認では、変更許可申請書（本文九号）に基づき定めている再処理事業所再処理施設保安規定の品質マネジメントシステム計画に従い品質管理を行うことから整合している。 設工認では、変更許可申請書（本文九号）に基づき定めている再処理事業所再処理施設保安規定の品質マネジメ	

<table>
<tr>
<th>事業変更許可申請書（本文）</th>
<th>設工認申請書　該当事項</th>
<th>整合性</th>
<th>備考</th>
</tr>
<tr>
<td>(ｲ)　再処理施設，組織，又は個別業務の重要度及びこれらの複雑さの程度
(ﾛ)　再処理施設若しくは機器等の品質又は保安活動に関連する原子力の安全に影響を及ぼすおそれのあるもの及びこれらに関連する潜在的影響の大きさ
(ﾊ)　機器等の故障若しくは通常想定されない事象の発生又は保安活動が不適切に計画され，若しくは実行されたことにより起こり得る影響
(c)　組織は，再処理施設に適用される関係法令（以下「関係法令」という。）を明確に認識し，品質管理基準規則に規定する文書その他品質マネジメントシステムに必要な文書（記録を除く。以下「品質マネジメント文書」という。）に明記する。</td>
<td>第 3.2-1 表　再処理施設における設備に係るグレード分け（安全機能を有する施設のうち機械設備）
<table>
<tr><th>品質重要度</th><th>定　義</th></tr>
<tr><td>クラス１</td><td>(1) 安全上重要な施設に属する再処理第１種機器
(2) 安全上重要な施設に属する腐食環境の厳しい再処理第２種機器
(3) 安全上重要な施設に属する耐震クラスＳの再処理第２種機器
(4) 安全上重要な施設に属する耐震クラスＳの再処理第３種機器</td></tr>
<tr><td>クラス２</td><td>クラス１以外の下記のいずれかに該当する機械設備
(1) 安全上重要な施設に属する機械設備
(2) 腐食環境の厳しい再処理第２種機器</td></tr>
<tr><td>クラス３</td><td>クラス１，２以外の下記のいずれかに該当する機械設備
(1) 再処理第２種機器
(2) 耐震クラスBの機械設備
(3) セル，アクティブギャラリー，洞道内に設置され，運転開始後の保全が困難な機械設備</td></tr>
<tr><td>クラス４</td><td>クラス１～３以外の下記のいずれかに該当する機械設備
(1) 放射性物質を内包する機械設備
(2) 給水施設の純水装置
(3) 非放射性の化学薬品系統
(4) その機械設備の故障・損傷等により，運転上重要な設備が停止する，あるいは火災又は他の化学安全上の影響が発生するおそれがある機械設備</td></tr>
<tr><td>クラス５</td><td>クラス１～４以外の機械設備</td></tr>
</table>
</td>
<td>ントシステム計画に従い設計のグレード分けを行うことから整合している。</td>
<td></td>
</tr>
</table>

事業変更許可申請書（本文）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考

第 3.2-2 表　再処理施設における設備に係るグレード分け（安全機能を有する施設のうち電気計装設備）

品質重要度	定　義
クラスＸ	(1) 安全上重要な施設に属する電気計装設備 (2) 耐震クラスＳの電気計装設備
クラスＹ	クラスＸ以外の下記のいずれかに該当する電気計装設備 (1) 機器の故障が施設全体の運転に著しい影響を与える電気計装設備(一般ユーティリティ設備に含まれるものを除く) a. 施設制御，運転監視及び中央監視機能に該当する計装設備 (2) 再処理施設の特徴的電気計装設備 a. 高レベル放射性液体廃棄物を取り扱う設備と取り合う電気計装設備 b. セル，アクティブギャラリー，洞道内に設置され，運転開始後の保全が困難な電気計装設備 (3) 設工認に記載され，使用前事業者検査対象となる電気計装設備 (4) 耐震クラスBの電気計装設備 (5) 「再処理事業所 再処理施設保安規定」および「再処理事業所再処理施設保安規定運用要領」(保安規定に定める操作上の制限等に直接関連する計測制御設備)に記載の計測制御設備
クラスＺ	クラスＸ，Ｙ以外の電気計装設備

第 3.2-3 表　再処理施設における設備に係るグレード分け（重大事故等対処設備）

品質重要度	定　義
クラスⅠ	基準地震動による地震力に対し，重大事故等に対処するために必要な機能が損なわれるおそれがない，又は十分に耐えることができるように設計する常設重大事故等対処設備
クラスⅡ	安全機能を有する施設の耐震重要度分類の耐震クラスBに適用される地震力に対し，十分に耐えることができるように設計する常設重大事故等対処設備
クラスⅢ	地震を要因として発生する重大事故等の対処に必要な動的機能維持要求がある可搬型重大事故等対処設備
クラスⅣ	(1) 安全機能を有する施設の耐震重要度分類の耐震クラスCに適用される地震力に対し，十分に耐えることができるように設計する常設重大事故等対処設備 (2) クラスⅢ以外の可搬型重大事故等対処設備

事業変更許可申請書（本文）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
	第 3.2-4 表　再処理施設における設計の管理に係るグレード分け 設計開発の適用：対　象 適用：新増設，改造及び施設管理の設計及び工事 適用外：元の状態への復元等を目的とした点検，工事等 第 3.2-5 表　再処理施設における調達の管理に係るグレード分け グレード：対　象 Ⅰ：(1) 再処理施設の事業変更許可申請、設工認申請に係る設計（解析業務等を含む） (2) 再処理施設の事業変更許可申請、設工認申請に係る新増設工事、改造工事 (3) 品質重要度クラス１，２，Ｘの設備に係る運転 Ⅱ：グレードⅠ以外の次のいずれかに該当する調達 (1) 品質重要度クラス１～４，Ｘ，Ｙ，Ⅰ～Ⅲの設備に係る保全（工事含む），運搬，放射線管理 (2) 再処理施設の安全機能又は重大事故等対処施設に係る建物・構築物の保全（工事含む），運搬，放射線管理 (3) 品質重要度クラス３，４，Ｙの設備に係る運転 Ⅲ：(1) グレードⅠ，Ⅱ以外の保安活動に関係する業務 (2) 据付を伴わない購買 Ⅳ：グレードⅠ～Ⅲ以外の保安活動に関係しない業務 3.6.2　供給者の選定 調達を主管する箇所の長は，設工認に必要な調達を行う場合，原子力安全に対する影響や供給者の実績等を考慮し，「3.2.1　設計及び工事のグレード分けの適用」に示す重要度に応じてグレード分けを行い管理する。 3.6.3　調達製品の調達管理 業務の実施に際し，原子力安全に及ぼす影響に応じて，調達管理に係るグレード分けを適用する。	設工認では、変更許可申請書（本文九号）に基づき定めている再処理事業所再処理施設保安規定の品質マネジメントシステム計画に従い調達のグレード分けを行うことから整合している。	
㈣　組織は，品質マネジメントシステムに必要なプロセスを明確にするとともに，そのプロセスを組織に適用することを決定し，次に掲げる業務を行う。 ㈠　プロセスの運用に必要な情報及び当該プロセスの運用により達成される結果を文書で明確にすること。 ㈡　プロセスの順序及び相互の関係を明確にすること。 ㈢　プロセスの運用及び管理の実効性の確保に必要な組織の保安活動の状況を示す指標（以下「保安活動指標」という。）並びに当該指標に係る判定基準を明確に定めること。 ㈣　プロセスの運用並びに監視及び測定（以下「監視測定」とい			

事業変更許可申請書（本文）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
う。）に必要な資源及び情報が利用できる体制を確保すること（責任及び権限の明確化を含む。）。 (ﾎ)　プロセスの運用状況を監視測定し分析すること。ただし，監視測定することが困難である場合は，この限りでない。 (ﾍ)　プロセスについて，意図した結果を得，及び実効性を維持するための措置を講ずること。 (ﾄ)　プロセス及び組織の体制を品質マネジメントシステムと整合的なものとすること。 (ﾁ)　原子力の安全とそれ以外の事項において意思決定の際に対立が生じた場合には，原子力の安全が確保されるようにすること。 (e)　組織は，健全な安全文化を育成し，及び維持する。 (f)　組織は，機器等又は個別業務に係る要求事項（関係法令を含む。以下「個別業務等要求事項」という。）への適合に影響を及ぼすプロセスを外部委託することとしたときは，当該プロセスが管理されているようにする。 (g)　組織は，保安活動の重要度に応じて，資源の適切な配分を行う。 b. 品質マネジメントシステムの文書化 (a)　一般 組織は，保安活動の重要度に応じて次に掲げる文書を作成し，当該文書に規定する事項を実施する。 (ｲ)　品質方針及び品質目標 (ﾛ)　品質マニュアル (ﾊ)　実効性のあるプロセスの計画的な実施及び管理がなされるようにするために，組織が必要と決定した文書 (ﾆ)　品質管理基準規則の要求事項に基づき作成する手順書，指示書，図面等（以下「手順書等」という。） (b)　品質マニュアル 組織は，品質マニュアルに次に掲げる事項を定める。 (ｲ)　品質マネジメントシステムの運用に係る組織に関する事項 (ﾛ)　保安活動の計画，実施，評価及び改善に関する事項 (ﾊ)　品質マネジメントシステムの適用範囲 (ﾆ)　品質マネジメントシステムのために作成した手順書等の参照情報 (ﾎ)　プロセスの相互の関係 (c)　文書の管理 (ｲ)　組織は，品質マネジメント文書を管理する。 (ﾛ)　組織は，要員が判断及び決定をするに当たり，適切な品質マネジメント文書を利用できるよう，品質マネジメント文書に関する次に掲げる事項を定めた手順書等を作成する。 1)　品質マネジメント文書を発行するに当たり，その妥当性を審査し，発行を承認すること。 2)　品質マネジメント文書の改訂の必要性について評価するとともに，改訂に当たり，その妥当性を審査し，改訂を承認すること。	3.7.1　文書及び記録の管理 a.　適合性確認対象設備の設計，工事及び検査に係る文書及び記録 設計，工事及び検査に係る組織の長は，設計，工事及び検査に係る文書及び記録を，保安規定品質マネジメントシステム計画に示す規定文書に基づき作成し，これらを適切に管理する。 b.　供給者が所有する当社の管理下にない設計図書を設計，工事及び検査に用いる場合の管理 設工認において供給者が所有する当社の管理下にない設計図書を設計，工事及び検査に用いる場合，供給者の品質マネジメントシステムに係る能力の確認，かつ，対象設備での使用が可能な場合において，適用可能な図書として扱う。	設工認では、変更許可申請書（本文九号）に基づき定めている再処理事業所再処理施設保安規定の品質マネジメントシステム計画に従い文書管理を行うことから整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
3)　品質マネジメント文書の審査及び評価には，その対象となる文書に定められた活動を実施する部門の要員を参画させること。 4)　品質マネジメント文書の改訂内容及び最新の改訂状況を識別できるようにすること。 5)　改訂のあった品質マネジメント文書を利用する場合においては，当該文書の適切な制定版又は改訂版が利用しやすい体制を確保すること。 6)　品質マネジメント文書を，読みやすく容易に内容を把握することができるようにすること。 7)　組織の外部で作成された品質マネジメント文書を識別し，その配付を管理すること。 8)　廃止した品質マネジメント文書が使用されることを防止すること。この場合において，当該文書を保持するときは，その目的にかかわらず，これを識別し，管理すること。 (d)　記録の管理 (イ)　組織は，品質管理基準規則に規定する個別業務等要求事項への適合及び品質マネジメントシステムの実効性を実証する記録を明確にするとともに，当該記録を，読みやすく容易に内容を把握することができ，かつ，検索することができるように作成し，保安活動の重要度に応じてこれを管理する。 (ロ)　組織は，(イ)の記録の識別，保存，保護，検索，及び廃棄に関し，所要の管理の方法を定めた手順書等を作成する。 E．経営責任者等の責任 a．経営責任者の原子力の安全のためのリーダーシップ 社長は，原子力の安全のためのリーダーシップを発揮し，責任を持って品質マネジメントシステムを確立させ，実施させるとともに，その実効性を維持していることを，次に掲げる業務を行うことによって実証する。 (a)　品質方針を定めること。 (b)　品質目標が定められているようにすること。 (c)　要員が，健全な安全文化を育成し，及び維持することに貢献できるようにすること。 (d)　E．f．(a)に規定するマネジメントレビューを実施すること。 (e)　資源が利用できる体制を確保すること。 (f)　関係法令を遵守することその他原子力の安全を確保することの重要性を要員に周知すること。 (g)　保安活動に関する担当業務を理解し，遂行する責任を有することを，要員に認識させること。 (h)　全ての階層で行われる決定が，原子力の安全の確保について，その優先順位及び説明する責任を考慮して確実に行われるようにすること。 b．原子力の安全の確保の重視 社長は，組織の意思決定に当たり，機器等及び個別業務が個別業務等要求事項に適合し，かつ，原子力の安全がそれ以外の事由により損なわれないようにする。	c．　使用前事業者検査に用いる文書及び記録 使用前事業者検査として，記録確認検査を実施する場合に用いる記録は，上記 a，b を用いて実施する。		

事業変更許可申請書（本文）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
c. 品質方針 　社長は，品質方針が次に掲げる事項に適合しているようにする。 ⒜　組織の目的及び状況に対して適切なものであること。 ⒝　要求事項への適合及び品質マネジメントシステムの実効性の維持に社長が責任を持って関与すること。 ⒞　品質目標を定め，評価するに当たっての枠組みとなるものであること。 ⒟　要員に周知され，理解されていること。 ⒠　品質マネジメントシステムの継続的な改善に社長が責任を持って関与すること。 d. 計画 ⒜　品質目標 ⑴　社長は，部門において，品質目標（個別業務等要求事項への適合のために必要な目標を含む。）が定められているようにする。 ⑵　社長は，品質目標が，その達成状況を評価し得るものであって，かつ，品質方針と整合的なものとなるようにする。 ⒝　品質マネジメントシステムの計画 ⑴　社長は，品質マネジメントシステムがD. a. の規定に適合するよう，その実施に当たっての計画が策定されているようにする。 ⑵　社長は，品質マネジメントシステムの変更が計画され，それが実施される場合においては，当該品質マネジメントシステムが不備のない状態に維持されているようにする。この場合において，保安活動の重要度に応じて，次に掲げる事項を適切に考慮する。 1)　品質マネジメントシステムの変更の目的及び当該変更により起こり得る結果 2)　品質マネジメントシステムの実効性の維持 3)　資源の利用可能性 4)　責任及び権限の割当て e. 責任，権限及びコミュニケーション ⒜　責任及び権限 　社長は，部門及び要員の責任及び権限並びに部門相互間の業務の手順を定めさせ，関係する要員が責任を持って業務を遂行できるようにする。 ⒝　品質マネジメントシステム管理責任者 　社長は，品質マネジメントシステムを管理する責任者に，次に掲げる業務に係る責任及び権限を与える。 ⑴　プロセスが確立され，実施されるとともに，その実効性が維持されているようにすること。 ⑵　品質マネジメントシステムの運用状況及びその改善の必要性について，社長に報告すること。	3. 1　設計，工事及び検査並びに調達に係る組織（組織内外の相互関係及び情報伝達含む。） 　設計，工事及び検査並びに調達は，再処理事業部，技術本部，調達室及び安全・品質本部で構成する体制で実施する。 　設計，工事及び検査並びに調達に係る組織は，担当する設備に関する設計，工事及び検査並びに調達について責任と権限を持つ。	設工認では、変更許可申請書（本文九号）に基づき再処理事業所再処理施設保安規定に品質マネジメントシステム計画を定め、その品質マネジメントシステム計画に従い設工認品質管理計画にて設計、工事及び検査に係る組織を定めていることから整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
㈧　健全な安全文化を育成し，及び維持することにより，原子力の安全の確保についての認識が向上するようにすること。 ㈨　関係法令を遵守すること。 ⓒ　管理者 ㈠　社長は，次に掲げる業務を管理監督する地位にある者（以下「管理者」という。）に，当該管理者が管理監督する業務に係る責任及び権限を与える。 1)　個別業務のプロセスが確立され，実施されるとともに，その実効性が維持されているようにすること。 2)　要員の個別業務等要求事項についての認識が向上するようにすること。 3)　個別業務の実施状況に関する評価を行うこと。 4)　健全な安全文化を育成し，及び維持すること。 5)　関係法令を遵守すること。 ㈡　管理者は，㈠の責任及び権限の範囲において，原子力の安全のためのリーダーシップを発揮し，次に掲げる事項を確実に実施する。 1)　品質目標を設定し，その目標の達成状況を確認するため，業務の実施状況を監視測定すること。 2)　要員が，原子力の安全に対する意識を向上し，かつ，原子力の安全への取組を積極的に行えるようにすること。 3)　原子力の安全に係る意思決定の理由及びその内容を，関係する要員に確実に伝達すること。 4)　常に問いかける姿勢及び学習する姿勢を要員に定着させるとともに，要員が，積極的に再処理施設の保安に関する問題の報告を行えるようにすること。 5)　要員が，積極的に業務の改善に対する貢献を行えるようにすること。 ㈢　管理者は，管理監督する業務に関する自己評価を，あらかじめ定められた間隔で行う。 ⓓ　組織の内部の情報の伝達 社長は，組織の内部の情報が適切に伝達される仕組みが確立されているようにするとともに，品質マネジメントシステムの実効性に関する情報が確実に伝達されるようにする。 f．マネジメントレビュー ⓐ　一般 社長は，品質マネジメントシステムの実効性を評価するとともに，改善の機会を得て，保安活動の改善に必要な措置を講ずるため，品質マネジメントシステムの評価（以下「マネジメントレビュー」という。）を，あらかじめ定められた間隔で行う。 ⓑ　マネジメントレビューに用いる情報 組織は，マネジメントレビューにおいて，少なくとも次に掲げる情報を報告する。 ㈠　内部監査の結果			

事業変更許可申請書（本文）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
㈡　組織の外部の者の意見 ㈢　プロセスの運用状況 ㈣　使用前事業者検査及び定期事業者検査（以下「使用前事業者検査等」という。）並びに自主検査等の結果 ㈤　品質目標の達成状況 ㈥　健全な安全文化の育成及び維持の状況 ㈦　関係法令の遵守状況 ㈧　不適合並びに是正処置及び未然防止処置の状況 ㈨　従前のマネジメントレビューの結果を受けて講じた措置 ㈩　品質マネジメントシステムに影響を及ぼすおそれのある変更 ㈪　部門又は要員からの改善のための提案 ㈫　資源の妥当性 ㈬　保安活動の改善のために講じた措置の実効性 c　マネジメントレビューの結果を受けて行う措置 ㈠　組織は，マネジメントレビューの結果を受けて，少なくとも次に掲げる事項について決定する。 1)　品質マネジメントシステム及びプロセスの実効性の維持に必要な改善 2)　個別業務に関する計画及び個別業務の実施に関連する保安活動の改善 3)　品質マネジメントシステムの実効性の維持及び継続的な改善のために必要な資源 4)　健全な安全文化の育成及び維持に関する改善 5)　関係法令の遵守に関する改善 ㈡　組織は，マネジメントレビューの結果の記録を作成し，これを管理する。 ㈢　組織は，㈠の決定をした事項について，必要な措置を講じる。 F．資源の管理 a．資源の確保 組織は，原子力の安全を確実なものにするために必要な次に掲げる資源を明確に定め，これを確保し，及び管理する。 a　要員 b　個別業務に必要な施設，設備及びサービスの体系 c　作業環境 d　その他必要な資源 b．要員の力量の確保及び教育訓練 a　組織は，個別業務の実施に必要な技能及び経験を有し，意図した結果を達成するために必要な知識及び技能並びにそれを適用する能力（以下「力量」という。）が実証された者を要員に充てる。 b　組織は，要員の力量を確保するために，保安活動の重要度に応じて，次に掲げる業務を行う。 ㈠　要員にどのような力量が必要かを明確に定めること。 ㈡　要員の力量を確保するために教育訓練その他の措置を講ずること。			

事業変更許可申請書（本文）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
㈧　教育訓練その他の措置の実効性を評価すること。 ㈡　要員が自らの個別業務について，次に掲げる事項を認識しているようにすること。 1)　品質目標の達成に向けた自らの貢献 2)　品質マネジメントシステムの実効性を維持するための自らの貢献 3)　原子力の安全に対する当該個別業務の重要性 ㈱　要員の力量及び教育訓練その他の措置に係る記録を作成し，これを管理すること。 G. 個別業務に関する計画の策定及び個別業務の実施 a. 個別業務に必要なプロセスの計画 �a　組織は，個別業務に必要なプロセスについて，計画を策定するとともに，そのプロセスを確立する。 �b　組織は，�a)の計画と当該個別業務以外のプロセスに係る個別業務等要求事項との整合性を確保する。 �c　組織は，個別業務に関する計画（以下「個別業務計画」という。）の策定又は変更を行うに当たり，次に掲げる事項を明確にする。 ㈠　個別業務計画の策定又は変更の目的及び当該計画の策定又は変更により起こり得る結果 ㈡　機器等又は個別業務に係る品質目標及び個別業務等要求事項 ㈧　機器等又は個別業務に固有のプロセス，品質マネジメント文書及び資源 ㈡　使用前事業者検査等，検証，妥当性確認及び監視測定並びにこれらの個別業務等要求事項への適合性を判定するための基準（以下「合否判定基準」という。） ㈱　個別業務に必要なプロセス及び当該プロセスを実施した結果が個別業務等要求事項に適合することを実証するために必要な記録 �d　組織は，策定した個別業務計画を，その個別業務の作業方法に適したものとする。 b. 個別業務等要求事項に関するプロセス �a　個別業務等要求事項として明確にすべき事項 組織は，次に掲げる事項を個別業務等要求事項として明確に定める。 ㈠　組織の外部の者が明示してはいないものの，機器等又は個別業務に必要な要求事項 ㈡　関係法令 ㈧　㈠，㈡に掲げるもののほか，組織が必要とする要求事項 �b　個別業務等要求事項の審査 ㈠　組織は，機器等の使用又は個別業務の実施に当たり，あらかじ め，個別業務等要求事項の審査を実施する。 ㈡　組織は，個別業務等要求事項の審査を実施するに当たり，次に掲げる事項を確認する。 1)　当該個別業務等要求事項が定められていること。			

事業変更許可申請書（本文）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
2)　当該個別業務等要求事項が，あらかじめ定められた個別業務等要求事項と相違する場合においては，その相違点が解明されていること。 3)　組織が，あらかじめ定められた個別業務等要求事項に適合するための能力を有していること。 (ﾊ)　組織は，(ｲ)の審査の結果の記録及び当該審査の結果に基づき講じた措置に係る記録を作成し，これを管理する。 (ﾆ)　組織は，個別業務等要求事項が変更された場合においては，関連する文書が改訂されるようにするとともに，関連する要員に対し変更後の個別業務等要求事項が周知されるようにする。 (c)　組織の外部の者との情報の伝達等 組織は，組織の外部の者からの情報の収集及び組織の外部の者への情報の伝達のために，実効性のある方法を明確に定め，これを実施する。 c. 設計開発 (a)　設計開発計画 (ｲ)　組織は，設計開発（専ら原子力施設において用いるための設計開発に限る。）の計画（以下「設計開発計画」という。）を策定するとともに，設計開発を管理する。 (ﾛ)　組織は，設計開発計画の策定において，次に掲げる事項を明確にする。 1)　設計開発の性質，期間及び複雑さの程度 2)　設計開発の各段階における適切な審査，検証及び妥当性確認の方法並びに管理体制 3)　設計開発に係る部門及び要員の責任及び権限 4)　設計開発に必要な組織の内部及び外部の資源 (ﾊ)　組織は，実効性のある情報の伝達並びに責任及び権限の明確な割当てがなされるようにするために，設計開発に関与する各者間の連絡を管理する。 (ﾆ)　組織は，(ｲ)により策定された設計開発計画を，設計開発の進行に応じて適切に変更する。	3.2.2　設計，工事及び検査の各段階とその審査 設工認における設計，工事及び検査の流れを第 3.2-1 図に示すとともに，設計，工事及び検査の各段階と保安規定品質マネジメントシステム計画との関係を第 3.2-6 表に示す。 なお，再処理規則第二条第一項第三号に区分される施設のうち，設工認申請(届出)が不要な工事を行う場合は，設工認品質管理計画のうち，必要な事項を適用して設計，工事及び検査を実施し，認可された設工認に記載された仕様及びプロセスのとおりであること，技術基準規則に適合していることを確認する。 設計又は工事を主管する箇所の長及び検査を担当する箇所の長は，第 3.2-6 表に示す「保安規定品質マネジメントシステム計画の対応項目」ごとのアウトプットに対する審査(以下「レビュー」という。)を実施するとともに，記録を管理する。 なお，設計の各段階におけるレビューについては，再処理事業部及び技術本部で当該設備の設計に関する専門家を含めて実施する。 設工認のうち，容器等の主要な溶接部に対する必要な検査は，「3.3 設計に係る品質管理の方法」，「3.4　工事に係る品質管理の方法」，「3.5　使用前事業者検査の方法」及び「3.6　設工認における調達管理の方法」に示す管理(第 3.2-6 表における「3.3.3a. 基本設計方針の作成(設計１)」～「3.6　設工認における調達管理の方法」)のうち，必要な事項を適用して設計，工事及び検査を実施し，認可された 設工認に記載された仕様及びプロセスのとおりであること，技術基準規則に適合していることを確認する。	設工認では、変更許可申請書（本文九号）に基づき再処理事業所再処理施設保安規定に品質マネジメントシステム計画を定め、その品質マネジメントシステム計画に従い設工認品質管理計画にて設計、工事及び検査に係る組織を定めていることから整合している。	

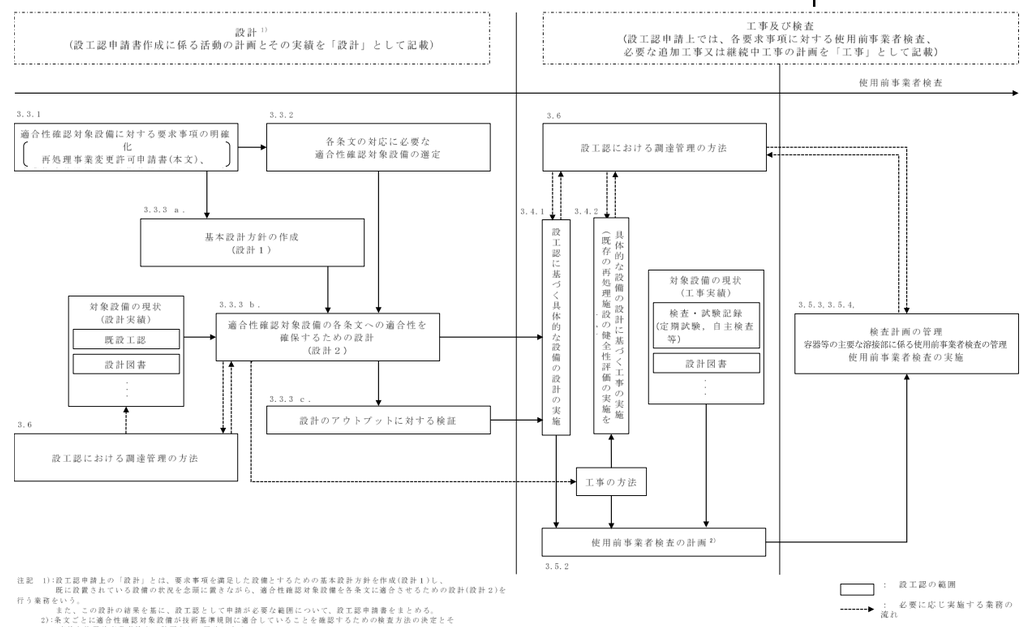
事業変更許可申請書（本文）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考

第 3.2-6 表　設工認における設計，工事及び検査の各段階

各段階			保安規定品質マネジメントシステム計画の対応項目	概　要
設計	3.3	設計に係る品質管理の方法	7.3.1 設計開発計画	適合性を確保するために必要な設計を実施するための計画
	3.3.1	適合性確認対象設備に対する要求事項の明確化	7.3.2 設計開発に用いる情報	設計に必要な技術基準規則等の要求事項の明確化
	3.3.2	各条文の対応に必要な適合性確認対象設備の選定		技術基準規則等に対応するための設備・運用の抽出
	3.3.3 ａ．[1)]	基本設計方針の作成(設計１)	7.3.3 設計開発の結果に係る情報	要求事項を満足する基本設計方針の作成
	3.3.3 ｂ．[1)]	適合性確認対象設備の各条文への適合性を確保するための設計(設計２)	7.3.3 設計開発の結果に係る情報	適合性確認対象設備に必要な設計の実施
	3.3.3 ｃ．	設計のアウトプットに対する検証	7.3.5 設計開発の検証	基準適合性を確保するための設計の妥当性のチェック
	3.3.4 [1)]	設計における変更	7.3.7 設計開発の変更の管理	設計対象の追加や変更時の対応
工事及び検査	3.4.1 [1)]	設工認に基づく具体的な設備の設計の実施(設計３)	7.3.3 設計開発の結果に係る情報 7.3.5 設計開発の検証	設工認を実現するための具体的な設計
	3.4.2	具体的な設備の設計に基づく工事の実施	—	適合性確認対象設備の工事の実施
	3.5.1	使用前事業者検査での確認事項	—	適合性確認対象設備が，認可された設工認に記載された仕様及びプロセスのとおりであること，技術基準規則に適合していること
	3.5.2	使用前事業者検査の計画	—	適合性確認対象設備が，認可された設工認に記載された仕様及びプロセスのとおりであること，技術基準規則に適合していることを確認する計画と方法の決定
	3.5.3	検査計画の管理	—	使用前事業者検査を実施する際の工程管理
	3.5.4	容器等の主要な溶接部に係る使用前事業者検査の管理	—	容器等の主要な溶接部に係る使用前事業者検査を実施する際のプロセスの管理
	3.5.5	使用前事業者検査の実施	7.3.6 設計開発の妥当性確認 8.2.4 機器等の検査等	適合性確認対象設備が，認可された設工認に記載された仕様及びプロセスのとおりであること，技術基準規則に適合していることを確認
調達	3.6	設工認における調達管理の方法	7.4 調達 8.2.4 機器等の検査等	適合性確認に必要な，設計，工事及び検査に係る調達管理

注記　1)：「3.2.2　設計，工事及び検査の各段階とその審査」で述べている「設計の各段階におけるレビュー」の各段階を示す。

事業変更許可申請書（本文）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考



第 3.2-1 図　設工認として必要な設計，工事及び検査の流れ

⑹　設計開発に用いる情報 ⑴　組織は，個別業務等要求事項として設計開発に用いる情報であって，次に掲げるものを明確に定めるとともに，当該情報に係る記録を作成し，これを管理する。 1)　機能及び性能に係る要求事項 2)　従前の類似した設計開発から得られた情報であって，当該設計開発に用いる情報として適用可能なもの 3)　関係法令 4)　その他設計開発に必要な要求事項 ⑵　組織は，設計開発に用いる情報について，その妥当性を評価し，承認する。	3.3.1　適合性確認対象設備に対する要求事項の明確化 設計を主管する箇所の長は，設工認における技術基準規則等への適合性を確保するために必要な要求事項を明確にする。 3.3.2　各条文の対応に必要な適合性確認対象設備の選定 設計を主管する箇所の長は，設工認に関連する工事において，追加・変更となる適合性確認対象設備(運用を含む。)に対する技術基準規則への適合性を確保するために，実際に使用する際の系統・構成で必要となる設備・運用を含めて，適合性確認対象設備として抽出する。	設工認では、変更許可申請書（本文九号）に基づき定めている再処理事業所再処理施設保安規定の品質マネジメントシステム計画に従い設計・開発へのインプットとして、適合性確認対象設備に対する要求事項を明確化していることから整合している。	
⑹　設計開発の結果に係る情報 ⑴　組織は，設計開発の結果に係る情報を，設計開発に用いた情報と対比して検証することができる形式により管理する。 ⑵　組織は，設計開発の次の段階のプロセスに進むに当たり，あらかじめ，当該設計開発の結果に係る情報を承認する。 ⑶　組織は，設計開発の結果に係る情報を，次に掲げる事項に適合するものとする。 1)　設計開発に係る個別業務等要求事項に適合するものであること。 2)　調達，機器等の使用及び個別業務の実施のために適切な情報を提供するものであること。 3)　合否判定基準を含むものであること。 4)　機器等を安全かつ適正に使用するために不可欠な当該機器等	3.3.3　設工認における設計及び設計のアウトプットに対する検証 設計を主管する箇所の長は，適合性確認対象設備の技術基準規則等への適合性を確保するための設計を以下のとおり実施する。 a.　基本設計方針の作成(設計１) 「設計１」として，技術基準規則等の適合性確認対象設備に必要な要求事項を基に，必要な設計を漏れなく実施するための基本設計方針を明確化する。 b.　適合性確認対象設備の各条文への適合性を確保するための設計(設計２) 「設計２」として，「設計１」で明確にした基本設計方針を用いて適合性確認対象設備に必要な詳細設計を実施する。 なお，詳細設計の品質を確保する上で重要な活動となる「調達による解析」及び「手計算による自社解析」について，個別に管理事項を計画	設工認では、変更許可申請書（本文九号）に基づき定めている再処理事業所再処理施設保安規定の品質マネジメントシステム計画に従い設計・開発からのアウトプットを作成するために設計を実施していることから整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
の特性が明確であること。 ⑷　設計開発レビュー (ｲ)　組織は，設計開発の適切な段階において，設計開発計画に従って，次に掲げる事項を目的とした体系的な審査（以下「設計開発レビュー」という。）を実施する。 1)　設計開発の結果の個別業務等要求事項への適合性について評価すること。 2)　設計開発に問題がある場合においては，当該問題の内容を明確にし，必要な措置を提案すること。 (ﾛ)　組織は，設計開発レビューに，当該設計開発レビューの対象となっている設計開発段階に関連する部門の代表者及び当該設計開発に係る専門家を参加させる。 (ﾊ)　組織は，設計開発レビューの結果の記録及び当該設計開発レビューの結果に基づき講じた措置に係る記録を作成し，これを管理する。 ⑸　設計開発の検証 (ｲ)　組織は，設計開発の結果が個別業務等要求事項に適合している状態を確保するために，設計開発計画に従って検証を実施する。 (ﾛ)　組織は，設計開発の検証の結果の記録，及び当該検証の結果に基づき講じた措置に係る記録を作成し，これを管理する。 (ﾊ)　組織は，当該設計開発を行った要員に当該設計開発の検証をさせない。 ⑹　設計開発の妥当性確認 (ｲ)　組織は，設計開発の結果の個別業務等要求事項への適合性を確認するために，設計開発計画に従って，当該設計開発の妥当性確認（以下「設計開発妥当性確認」という。）を実施する。 (ﾛ)　組織は，機器等の使用又は個別業務の実施に当たり，あらかじめ，設計開発妥当性確認を完了する。 (ﾊ)　組織は，設計開発妥当性確認の結果の記録及び当該設計開発妥当性確認の結果に基づき講じた措置に係る記録を作成し，これを管理する。	し信頼性を確保する。 3.2.2　設計，工事及び検査の各段階とその審査 なお，設計の各段階におけるレビューについては，再処理事業部及び技術本部で当該設備の設計に関する専門家を含めて実施する。 設計又は工事を主管する箇所の長及び検査を担当する箇所の長は，第3.2-6 表に示す「保安規定品質マネジメントシステム計画の対応項目」ごとのアウトプットに対する審査(以下「レビュー」という。)を実施するとともに，記録を管理する。 3.3.3　設工認における設計及び設計のアウトプットに対する検証 c.　設計のアウトプットに対する検証 設計を主管する箇所の長は，「設計１」及び「設計２」の結果について，適合性確認を実施した者の業務に直接関与していない上位職位の者に検証を実施させる。 3.5.5　使用前事業者検査の実施 使用前事業者検査は，検査要領書の作成，体制の確立を行い実施する。 a.　使用前事業者検査の独立性確保 使用前事業者検査は，組織的独立を確保して実施する。 b.　使用前事業者検査の体制 使用前事業者検査の体制は，検査要領書で明確にする。 c.　使用前事業者検査の検査要領書の作成 検査を担当する箇所の長は，適合性確認対象設備が，認可された設工認に記載された仕様及びプロセスのとおりであること，技術基準規則に適合していることを確認するため「3.5.2　使用前事業者検査の計画」で決定した確認方法を基に，使用前事業者検査を実施するための検査要領書を作成し，検査実施責任者が制定する。 実施する検査が代替検査となる場合は，代替による使用前事業者検査の方法を決定する。 検査要領書の作成においては，設置から長期間経過している既存の再処理施設に対する健全性評価の結果等により当該再処理施設の状態を把握する。	設工認では、変更許可申請書（本文九号）に基づき定めている再処理事業所再処理施設保安規定の品質マネジメントシステム計画に従い設計のレビューには専門家を含めていることから整合している。 設工認では、変更許可申請書（本文九号）に基づき定めている再処理事業所再処理施設保安規定の品質マネジメントシステム計画に従い設計のレビューの記録を管理していることから整合している。 設工認では、変更許可申請書（本文九号）に基づき定めている再処理事業所再処理施設保安規定の品質マネジメントシステム計画に従い設計の検証を実施していることから整合している。 設工認では、変更許可申請書（本文九号）に基づき定めている再処理事業所再処理施設保安規定の品質マネジメントシステム計画に従い設計の妥当性確認を実施していることから整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考

d.　使用前事業者検査の実施

検査実施責任者は，検査を担当する箇所の長の依頼を受け，検査要領書に基づき，確立された検査体制の下で，使用前事業者検査を実施する。

第 3.5-1 表　要求事項に対する確認項目及び確認の視点

要求種別			確認項目	確認視点	主な検査項目
設備	設計要求	設置要求	名称，取付箇所，個数，設置状態，保管状態	設計要求どおりの名称，取付箇所，個数で設置されていることを確認する。	外観検査 据付・外観検査 状態確認検査
		機能要求②	材料，寸法，耐圧・漏えい等の構造，強度に係る仕様（仕様表）	仕様表の記載どおりであることを確認する。	材料検査 構造検査 強度検査 外観検査 寸法検査 耐圧・漏えい検査 据付・外観検査 機能・性能検査 状態確認検査
		機能要求①	系統構成，系統隔離，可搬設備の接続性	実際に使用できる系統構成になっていることを確認する。	
			上記以外の所要の機能要求事項	目的とする機能・性能が発揮できることを確認する。	
		評価要求	解析書のインプット条件等の要求事項	評価条件を満足していることを確認する。	内容に応じて，基盤検査，設置要求の検査，機能要求の検査を適用
運用	運用要求		手順確認	（保安規定） 手順化されていることを確認する。	状態確認検査

⑹　設計開発の変更の管理

⑴　組織は，設計開発の変更を行った場合においては，当該変更の内容を識別することができるようにするとともに，当該変更に係る記録を作成し，これを管理する。

⑵　組織は，設計開発の変更を行うに当たり，あらかじめ，審査，検証及び妥当性確認を行い，変更を承認する。

⑶　組織は，設計開発の変更の審査において，設計開発の変更が再処理施設に及ぼす影響の評価（当該再処理施設を構成する材料又は部品に及ぼす影響の評価を含む。）を行う。

⑷　組織は，⑵の審査，検証及び妥当性確認の結果の記録及びその結果に基づき講じた措置に係る記録を作成し，これを管理する。

3.3.4　設計における変更

設計を主管する箇所の長は，設計の変更が必要となった場合，各設計結果のうち，影響を受けるものについて必要な設計を実施し，設計結果を必要に応じ修正する。

設工認では、変更許可申請書（本文九号）に基づき定めている再処理事業所再処理施設保安規定の品質マネジメントシステム計画に従い設計の変更管理を実施していることから整合している。

d. 調達

事業変更許可申請書（本文）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
⒜　調達プロセス ⑴　組織は，調達する物品又は役務（以下「調達物品等」という。）が，自ら規定する調達物品等に係る要求事項（以下「調達物品等要求事項」という。）に適合するようにする。	3.6　設工認における調達管理の方法 設工認で行う調達管理は，保安規定品質マネジメントシステム計画に基づき以下に示す管理を実施する。	設工認では、変更許可申請書（本文九号）に基づき定めている再処理事業所再処理施設保安規定の品質マネジメントシステム計画に従い調達管理を実施していることから整合している。	
⑵　組織は，保安活動の重要度に応じて，調達物品等の供給者及び調達物品等に適用される管理の方法及び程度を定める。この場合において，一般産業用工業品については，調達物品等の供給者等から必要な情報を入手し当該一般産業用工業品が調達物品等要求事項に適合していることを確認できるように，管理の方法及び程度を定める。	3.6.3　調達製品の調達管理 b.　調達製品の管理 調達を主管する箇所の長は，仕様書で要求した製品が確実に納品されるよう調達製品が納入されるまでの間，製品に応じた必要な管理を実施する。 a.　調達文書の作成 調達を主管する箇所の長は，一般産業用工業品を原子力施設に使用するに当たって，当該一般産業用工業品に係る情報の入手に関する事項及び調達を主管する箇所の長が供給先で検査を行う際に原子力規制委員会の職員が同行して工場等の施設に立ち入る場合があることを供給者へ要求する。	設工認では、変更許可申請書（本文九号）に基づき定めている再処理事業所再処理施設保安規定の品質マネジメントシステム計画に従い調達管理における一般産業用工業品の管理及び原子力規制委員会の職員が供給先の工場等への施設への立ち入りがあることを供給者へ要求していることから整合している。	
⑶　組織は，調達物品等要求事項に従い，調達物品等を供給する能力を根拠として調達物品等の供給者を評価し，選定する。 ⑷　組織は，調達物品等の供給者の評価及び選定に係る判定基準を定める。 ⑸　組織は，⑶の評価の結果の記録及び当該評価の結果に基づき講じた措置に係る記録を作成し，これを管理する。	3.6.1　供給者の技術的評価 契約を主管する箇所の長は，供給者が当社の要求事項に従って調達製品を供給する技術的な能力を有することを判断の根拠として供給者の技術的評価を実施する。	設工認では、変更許可申請書（本文九号）に基づき定めている再処理事業所再処理施設保安規定の品質マネジメントシステム計画に従い供給者の評価を実施していることから整合している。	
⑹　組織は，調達物品等を調達する場合には，個別業務計画において，適切な調達の実施に必要な事項（当該調達物品等の調達後におけるこれらの維持又は運用に必要な技術情報（再処理施設の保安に係るものに限る。）の取得及び当該情報を他の原子力事業者等と共有するために必要な措置に関する事項を含む。）を定める。	3.6.2　供給者の選定 調達を主管する箇所の長は，設工認に必要な調達を行う場合，原子力安全に対する影響や供給者の実績等を考慮し，「3.2.1　設計及び工事のグレード分けの適用」に示す重要度に応じてグレード分けを行い管理する。	設工認では、変更許可申請書（本文九号）に基づき定めている再処理事業所再処理施設保安規定の品質マネジメントシステム計画に従い供給者を選定していることから整合している。	
⒝　調達物品等要求事項 ⑴　組織は，調達物品等に関する情報に，次に掲げる調達物品等要求事項のうち，該当するものを含める。 1)　調達物品等の供給者の業務のプロセス及び設備に係る要求事項 2)　調達物品等の供給者の要員の力量に係る要求事項 3)　調達物品等の供給者の品質マネジメントシステムに係る要求事項 4)　調達物品等の不適合の報告及び処理に係る要求事項 5)　調達物品等の供給者が健全な安全文化を育成し，及び維持するために必要な要求事項 6)　一般産業用工業品を機器等に使用するに当たっての評価に必要な要求事項	3.6.3　調達製品の調達管理 業務の実施に際し，原子力安全に及ぼす影響に応じて，調達管理に係るグレード分けを適用する。 a.　調達文書の作成 調達を主管する箇所の長は，業務の内容に応じ，保安規定品質マネジメントシステム計画に示す調達要求事項を含めた調達文書(以下「仕様書」という。)を作成し，供給者の業務実施状況を適切に管理する。（「b.調達製品の管理」参照）	設工認では、変更許可申請書（本文九号）に基づき定めている再処理事業所再処理施設保安規定の品質マネジメントシステム計画に従い調達仕様書を作成していることから整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
7)　その他調達物品等に必要な要求事項 (ﾛ)　組織は，調達物品等要求事項として，組織が調達物品等の供給者の工場等において使用前事業者検査等その他の個別業務を行う際の原子力規制委員会の職員による当該工場等への立入りに関することを含める。 (ﾊ)　組織は，調達物品等の供給者に対し調達物品等に関する情報を提供するに当たり，あらかじめ，当該調達物品等要求事項の妥当性を確認する。 (ﾆ)　組織は，調達物品等を受領する場合には，調達物品等の供給者に対し，調達物品等要求事項への適合状況を記録した文書を提出させる。 (c)　調達物品等の検証 (ｲ)　組織は，調達物品等が調達物品等要求事項に適合しているようにするために必要な検証の方法を定め，実施する。 (ﾛ)　組織は，調達物品等の供給者の工場等において調達物品等の検証を実施することとしたときは，当該検証の実施要領及び調達物品等の供給者からの出荷の可否の決定の方法について調達物品等要求事項の中で明確に定める。	b.　調達製品の管理 調達を主管する箇所の長は，仕様書で要求した製品が確実に納品されるよう調達製品が納入されるまでの間，製品に応じた必要な管理を実施する。 c.　調達製品の検証 調達を主管する箇所の長又は検査を担当する箇所の長は，調達製品が調達要求事項を満たしていることを確実にするために調達製品の検証を行う。 調達を主管する箇所の長は，供給先で検証を実施する場合，あらかじめ仕様書で検証の要領及び調達製品のリリースの方法を明確にした上で，検証を行う。 3.6.4　請負会社他品質監査 供給者に対する監査を主管する箇所の長は，供給者の品質マネジメントシステムに係る活動及び健全な安全文化を育成し維持するための活動が適切で，かつ，確実に行われていることを確認するために，請負会社他品質監査を実施する。	設工認では、変更許可申請書（本文九号）に基づき定めている再処理事業所再処理施設保安規定の品質マネジメントシステム計画に従い、その他の活動を含む調達製品の検証を実施していることから整合している。	
e．個別業務の管理 (a)　個別業務の管理 組織は，個別業務計画に基づき，個別業務を次に掲げる事項（当該個別業務の内容等から該当しないと認められるものを除く。）に適合するように実施する。 (ｲ)　再処理施設の保安のために必要な情報が利用できる体制にあること。 (ﾛ)　手順書等が必要な時に利用できる体制にあること。 (ﾊ)　当該個別業務に見合う設備を使用していること。 (ﾆ)　監視測定のための設備が利用できる体制にあり，かつ，当該設備を使用していること。 (ﾎ)　H．b．(c)に基づき監視測定を実施していること。 (ﾍ)　品質管理に関する事項に基づき，プロセスの次の段階に進むことの承認を行っていること。	3．4　工事に係る品質管理の方法 工事を主管する箇所の長は，工事段階において，設工認に基づく設備の具体的な設計(設計３)，その結果を反映した設備を導入するために必要な工事を以下のとおり実施する。 また，これらの活動を調達する場合は，「3．6　設工認における調達管理の方法」を適用して実施する。 3．4．2　具体的な設備の設計に基づく工事の実施 工事を主管する箇所の長は，設工認に基づく設備を設置するための工事を，「工事の方法」に記載された工事の手順並びに「3．6　設工認における調達管理の方法」に従い実施する。 保修を担当する箇所の長は，設置から長期間経過している既存の再処理施設に対し，劣化事象を考慮した保全計画，保全実績及び不適合状態でないことを確認することによって当該再処理施設が健全に維持されていることを評価する。	設工認では、変更許可申請書（本文九号）に基づき定めている再処理事業所再処理施設保安規定の品質マネジメントシステム計画に従い、工事の実施、使用前事業者検査の計画の策定を業務の管理として実施していることから整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
	3.5　使用前事業者検査の方法 使用前事業者検査は，適合性確認対象設備が，認可された設工認に記載された仕様及びプロセスのとおりであること，技術基準規則に適合していることを確認するため，保安規定に基づく使用前事業者検査を計画し，工事実施箇所からの独立性を確保した検査体制の下，実施する。 3.5.1　使用前事業者検査での確認事項 使用前事業者検査は，適合性確認対象設備が，認可された設工認に記載された仕様及びプロセスのとおりであること，技術基準規則に適合していることを確認するために，以下の項目について検査を実施する。 ①実設備の仕様の適合性確認 ②実施した工事が，「3.4.1　設工認に基づく具体的な設備の設計の実施（設計３）」及び「3.4.2　具体的な設備の設計に基づく工事の実施」に記載したプロセス並びに「工事の方法」のとおり行われていること。 これらの項目のうち，①を第 3.5-1 表に示す検査として，②を品質マネジメントシステムに係る検査(以下「QA 検査」という。)として実施する。 ②については、工事全般に対して実施するものであるが、工事実施箇所が「3.5.4　容器等の主要な溶接部に係る使用前事業者検査の管理」を実施する場合は、工事実施箇所が実施する溶接に関するプロセス管理が適切に行われていることの確認を QA 検査に追加する。 また，QA 検査では上記②に加え，上記①のうち工事実施箇所が実施する検査の記録の信頼性確認を行い，設工認に基づく検査の信頼性を確保する。 3.5.2　使用前事業者検査の計画 検査を担当する箇所の長は，適合性確認対象設備が，認可された設工認に記載された仕様及びプロセスのとおりであること，技術基準規則に適合していることを確認するため，使用前事業者検査を計画する。 使用前事業者検査は，「工事の方法」に記載された使用前事業者検査の項目及び方法並びに第 3.5-1 表に定める要求種別ごとに確認項目，確認視点及び主な検査項目を基に計画する。 適合性確認対象設備のうち，技術基準規則上の措置(運用)に必要な設備についても，使用前事業者検査を計画する。 また，使用前事業者検査の実施に先立ち，設計結果に関する具体的な検査概要及び判定基準を使用前事業者検査の方法として明確にする。 3.5.3　検査計画の管理 検査に係るプロセスの取りまとめを主管する箇所の長は，使用前事業者検査を適切な段階で実施するため，関係箇所と調整のうえ検査計画を作成する。 また，使用前事業者検査の実施時期及び使用前事業者検査が確実に行われることを適切に管理する。 3.5.4　容器等の主要な溶接部に係る使用前事業者検査の管理 容器等の主要な溶接部に係る検査を担当する箇所の長は，溶接が特殊工程であることを踏まえ，工程管理等の計画を策定し，溶接施工工場におけるプロセスの適切性の確認及び監視を行う。		

事業変更許可申請書（本文）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
	また，溶接継手に対する要求事項は，溶接部詳細一覧表(溶接方法，溶接材料，溶接施工法，熱処理条件，検査項目等)により管理し，これに係る関連図書を含め，業務の実施に当たって必要な図書を溶接施工工場に提出させ，それを審査，承認し，必要な管理を実施する。 3.5.5　使用前事業者検査の実施 使用前事業者検査は，検査要領書の作成，体制の確立を行い実施する。 a.　使用前事業者検査の独立性確保 使用前事業者検査は，組織的独立を確保して実施する。 b.　使用前事業者検査の体制 使用前事業者検査の体制は，検査要領書で明確にする。 c.　使用前事業者検査の検査要領書の作成 検査を担当する箇所の長は，適合性確認対象設備が，認可された設工認に記載された仕様及びプロセスのとおりであること，技術基準規則に適合していることを確認するため「3.5.2　使用前事業者検査の計画」で決定した確認方法を基に，使用前事業者検査を実施するための検査要領書を作成し，検査実施責任者が制定する。 実施する検査が代替検査となる場合は，代替による使用前事業者検査の方法を決定する。 検査要領書の作成においては，設置から長期間経過している既存の再処理施設に対する健全性評価の結果等により当該再処理施設の状態を把握する。 d.　使用前事業者検査の実施 検査実施責任者は，検査を担当する箇所の長の依頼を受け，検査要領書に基づき，確立された検査体制の下で，使用前事業者検査を実施する。		

事業変更許可申請書（本文）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考

第 3.5-1 表　要求事項に対する確認項目及び確認の視点

要求種別			確認項目	確認視点	主な検査項目
設備	設計要求	設置要求	名称，取付箇所，個数，設置状態，保管状態	設計要求どおりの名称，取付箇所，個数で設置されていることを確認する。	外観検査 据付・外観検査 状態確認検査
		機能要求②	材料，寸法，耐圧・漏えい等の構造，強度に係る仕様（仕様表）	仕様表の記載どおりであることを確認する。	材料検査 構造検査 強度検査 外観検査 寸法検査 耐圧・漏えい検査 据付・外観検査 機能・性能検査 状態確認検査
		機能要求①	系統構成，系統隔離，可搬設備の接続性	実際に使用できる系統構成になっていることを確認する。	
			上記以外の所要の機能要求事項	目的とする機能・性能が発揮できることを確認する。	
		評価要求	解析書のインプット条件等の要求事項	評価条件を満足していることを確認する。	内容に応じて，基盤検査，設置要求の検査，機能要求の検査を適用
運用	運用要求		手順確認	（保安規定） 手順化されていることを確認する。	状態確認検査

⑹　個別業務の実施に係るプロセスの妥当性確認

⑴　組織は，個別業務の実施に係るプロセスについて，それ以降の監視測定では当該プロセスの結果を検証することができない場合（個別業務が実施された後にのみ不適合その他の事象が明確になる場合を含む。）においては，妥当性確認を行う。

⑵　組織は，⑴のプロセスが個別業務計画に定めた結果を得ることができることを，⑴の妥当性確認によって実証する。

⑶　組織は，妥当性確認を行った場合は，その結果の記録を作成し，これを管理する。

⑷　組織は，⑴の妥当性確認の対象とされたプロセスについて，次に掲げる事項（当該プロセスの内容等から該当しないと認められるものを除く。）を明確にする。

1)　当該プロセスの審査及び承認のための判定基準

2)　妥当性確認に用いる設備の承認及び要員の力量を確認する方法

3)　妥当性確認の方法

⑹　識別管理及びトレーサビリティの確保

⑴　組織は，個別業務計画及び個別業務の実施に係る全てのプロセスにおいて，適切な手段により，機器等及び個別業務の状態を識別し，管理する。

⑵　組織は，トレーサビリティ（機器等の使用又は個別業務の実

3.7.2　識別管理及びトレーサビリティ

b.　機器，弁及び配管等の管理

工事を主管する箇所の長は，機器，弁及び配管等について，保安規定品質マネジメントシステム計画に従った管理を実施する。

設工認では、変更許可申請書（本文九号）に基づき定めている再処理事業所再処理施設保安規定の品質マネジメントシステム計画に従い識別管理を実施していることから整合している。

事業変更許可申請書（本文）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
施に係る履歴，適用又は所在を追跡できる状態をいう。）の確保が個別業務等要求事項である場合においては，機器等又は個別業務を識別し，これを記録するとともに，当該記録を管理する。 (d)　組織の外部の者の物品 組織は，組織の外部の者の物品を所持している場合においては，必要に応じ，記録を作成し，これを管理する。 (e)　調達物品の管理 組織は，調達した物品が使用されるまでの間，当該物品を調達物品等要求事項に適合するように管理（識別表示，取扱い，包装，保管及び保護を含む。）する。 f. 監視測定のための設備の管理 (a)　組織は，機器等又は個別業務の個別業務等要求事項への適合性の実証に必要な監視測定及び当該監視測定のための設備を明確に定める。 (b)　組織は，(a)の監視測定について，実施可能であり，かつ，当該監視測定に係る要求事項と整合性のとれた方法で実施する。 (c)　組織は，監視測定の結果の妥当性を確保するために，監視測定のために必要な設備を，次に掲げる事項に適合するものとする。 (イ)　あらかじめ定められた間隔で，又は使用の前に，計量の標準まで追跡することが可能な方法（当該計量の標準が存在しない場合にあっては，校正又は検証の根拠について記録する方法）により校正又は検証がなされていること。 (ロ)　校正の状態が明確になるよう，識別されていること。 (ハ)　所要の調整がなされていること。 (ニ)　監視測定の結果を無効とする操作から保護されていること。 (ホ)　取扱い，維持及び保管の間，損傷及び劣化から保護されていること。 (d)　組織は，監視測定のための設備に係る要求事項への不適合が判明した場合においては，従前の監視測定の結果の妥当性を評価し，これを記録する。 (e)　組織は，(d)の場合において，当該監視測定のための設備及び(d)の不適合により影響を受けた機器等又は個別業務について，適切な措置を講じる。 (f)　組織は，監視測定のための設備の校正及び検証の結果の記録を作成し，これを管理する。 (g)　組織は，監視測定においてソフトウェアを使用することとしたときは，その初回の使用に当たり，あらかじめ，当該ソフトウェアが意図したとおりに当該監視測定に適用されていることを確認する。 H. 評価及び改善 a. 監視測定，分析，評価及び改善 (a)　組織は，監視測定，分析，評価及び改善に係るプロセスを計画し，実施する。	3.7.2　識別管理及びトレーサビリティ a.　計測器の管理 設計又は工事を主管する箇所の長及び検査を担当する箇所の長は，保安規定品質マネジメントシステム計画に従い，設計及び工事，検査で使用する計測器について，校正・検証及び識別等の管理を実施する。	設工認では、変更許可申請書（本文九号）に基づき定めている再処理事業所再処理施設保安規定の品質マネジメントシステム計画に従い監視測定のための設備の管理を実施していることから整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
⑹　組織は，要員が⑷の監視測定の結果を利用できるようにする。 b. 監視測定 ⑷　組織の外部の者の意見 (ｲ)　組織は，監視測定の一環として，原子力の安全の確保に対する組織の外部の者の意見を把握する。 (ﾛ)　組織は，(ｲ)の意見の把握及び当該意見の反映に係る方法を明確に定める。 ⑹　内部監査 (ｲ)　組織は，品質マネジメントシステムについて，次に掲げる要件への適合性を確認するために，保安活動の重要度に応じて，あらかじめ定められた間隔で，客観的な評価を行う部門その他の体制により内部監査を実施する。 1)　品質管理に関する事項に基づく品質マネジメントシステムに係る要求事項 2)　実効性のある実施及び実効性の維持 (ﾛ)　組織は，内部監査の判定基準，監査範囲，頻度，方法及び責任を定める。 (ﾊ)　組織は，内部監査の対象となり得る部門，個別業務，プロセスその他の領域（以下「領域」という。）の状態及び重要性並びに従前の監査の結果を考慮して内部監査の対象を選定し，かつ，内部監査の実施に関する計画（以下「内部監査実施計画」という。）を策定し，及び実施することにより，内部監査の実効性を維持する。 (ﾆ)　組織は，内部監査を行う要員（以下「内部監査員」という。）の選定及び内部監査の実施においては，客観性及び公平性を確保する。 (ﾎ)　組織は，内部監査員又は管理者に自らの個別業務又は管理下にある個別業務に関する内部監査をさせない。 (ﾍ)　組織は，内部監査実施計画の策定及び実施並びに内部監査結果の報告並びに記録の作成及び管理について，その責任及び権限並びに内部監査に係る要求事項を，手順書等に定める。 (ﾄ)　組織は，内部監査の対象として選定された領域に責任を有する管理者に内部監査結果を通知する。 (ﾁ)　組織は，不適合が発見された場合には，(ﾄ)の通知を受けた管理者に，不適合を除去するための措置及び是正処置を遅滞なく講じさせるとともに，当該措置の検証を行わせ，その結果を報告させる。 ⑹　プロセスの監視測定 (ｲ)　組織は，プロセスの監視測定を行う場合においては，当該プロセスの監視測定に見合う方法によりこれを行う。 (ﾛ)　組織は，(ｲ)の監視測定の実施に当たり，保安活動の重要度に応じて，保安活動指標を用いる。 (ﾊ)　組織は，(ｲ)の方法により，プロセスがＥ．d. ⑹(ｲ)及びＧ．a. ⑷の計画に定めた結果を得ることができることを実証する。 (ﾆ)　組織は，(ｲ)の監視測定の結果に基づき，保安活動の改善のために，必要な措置を講じる。			

事業変更許可申請書（本文）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
㈱　組織は，E.d.㈑㈠及びG.a.㈎の計画に定めた結果を得ることができない場合又は当該結果を得ることができないおそれがある場合においては，個別業務等要求事項への適合性を確保するために，当該プロセスの問題を特定し，当該問題に対して適切な措置を講じる。 ㈑　機器等の検査等 ㈠　組織は，機器等に係る要求事項への適合性を検証するために，個別業務計画に従って，個別業務の実施に係るプロセスの適切な段階において，使用前事業者検査等又は自主検査等を実施する。 ㈡　組織は，使用前事業者検査等又は自主検査等の結果に係る記録を作成し，これを管理する。 ㈢　組織は，プロセスの次の段階に進むことの承認を行った要員を特定することができる記録を作成し，これを管理する。 ㈣　組織は，個別業務計画に基づく使用前事業者検査等又は自主検査等を支障なく完了するまでは，プロセスの次の段階に進むことの承認をしない。ただし，当該承認の権限を持つ要員が，個別業務計画に定める手順により特に承認をする場合は，この限りでない。 ㈤　組織は，保安活動の重要度に応じて，使用前事業者検査等の独立性（使用前事業者検査等を実施する要員をその対象となる機器等を所管する部門に属する要員と部門を異にする要員とすることその他の方法により，使用前事業者検査等の中立性及び信頼性が損なわれないことをいう。）を確保する。 ㈥　組織は，保安活動の重要度に応じて，自主検査等の独立性（自主検査等を実施する要員をその対象となる機器等を所管する部門に属する要員と必要に応じて部門を異にする要員とすることその他の方法により，自主検査等の中立性及び信頼性が損なわれないことをいう。）を確保する。	3.5.5　使用前事業者検査の実施 使用前事業者検査は，検査要領書の作成，体制の確立を行い実施する。 a.　使用前事業者検査の独立性確保 使用前事業者検査は，組織的独立を確保して実施する。 b.　使用前事業者検査の体制 使用前事業者検査の体制は，検査要領書で明確にする。 c.　使用前事業者検査の検査要領書の作成 検査を担当する箇所の長は，適合性確認対象設備が，認可された設工認に記載された仕様及びプロセスのとおりであること，技術基準規則に適合していることを確認するため「3.5.2　使用前事業者検査の計画」で決定した確認方法を基に，使用前事業者検査を実施するための検査要領書を作成し，検査実施責任者が制定する。 実施する検査が代替検査となる場合は，代替による使用前事業者検査の方法を決定する。 検査要領書の作成においては，設置から長期間経過している既存の再処理施設に対する健全性評価の結果等により当該再処理施設の状態を把握する。 d.　使用前事業者検査の実施 検査実施責任者は，検査を担当する箇所の長の依頼を受け，検査要領書に基づき，確立された検査体制の下で，使用前事業者検査を実施する。 3.5　使用前事業者検査の方法 使用前事業者検査は，適合性確認対象設備が，認可された設工認に記載された仕様及びプロセスのとおりであること，技術基準規則に適合していることを確認するため，保安規定に基づく使用前事業者検査を計画し，工事実施箇所からの独立性を確保した検査体制の下，実施する。	設工認では、変更許可申請書（本文九号）に基づき定めている再処理事業所再処理施設保安規定の品質マネジメントシステム計画に従い使用前事業者検査を実施していることから整合している。	
c.不適合の管理 ㈎　組織は，個別業務等要求事項に適合しない機器等が使用され，又は個別業務が実施されることがないよう，当該機器等又は個別業務を特定し，これを管理する。 ㈏　組織は，不適合の処理に係る管理並びにそれに関連する責任及び権限を手順書等に定める。 ㈐　組織は，次に掲げる方法のいずれかにより，不適合を処理する。 ㈠　発見された不適合を除去するための措置を講ずること。 ㈡　不適合について，あらかじめ定められた手順により原子力の安全に及ぼす影響について評価し，機器等の使用又は個別業務の実施についての承認を行うこと（以下「特別採用」という。）。 ㈢　機器等の使用又は個別業務の実施ができないようにするため	3.8　不適合管理 設工認に基づく設計，工事及び検査において発生した不適合については，保安規定品質マネジメントシステム計画に基づき処置を行う。	設工認では、変更許可申請書（本文九号）に基づき定めている再処理事業所再処理施設保安規定の品質マネジメントシステム計画に従い不適合管理を実施していることから整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
の措置を講ずること。 (ﾆ)　機器等の使用又は個別業務の実施後に発見した不適合については，その不適合による影響又は起こり得る影響に応じて適切な措置を講ずること。 (d)　組織は，不適合の内容の記録及び当該不適合に対して講じた措置（特別採用を含む。）に係る記録を作成し，これを管理する。 (e)　組織は，(c)(ｲ)の措置を講じた場合においては，個別業務等要求事項への適合性を実証するための検証を行う。 d. データの分析及び評価 (a)　組織は，品質マネジメントシステムが実効性のあるものであることを実証するため，及び当該品質マネジメントシステムの実効性の改善の必要性を評価するために，適切なデータ(監視測定の結果から得られたデータ及びそれ以外の関連情報源からのデータを含む。)を明確にし，収集し，及び分析する。 (b)　組織は，(a)のデータの分析及びこれに基づく評価を行い，次に掲げる事項に係る情報を得る。 (ｲ)　組織の外部の者からの意見の傾向及び特徴その他分析により得られる知見 (ﾛ)　個別業務等要求事項への適合性 (ﾊ)　機器等及びプロセスの特性及び傾向（是正処置を行う端緒となるものを含む。） (ﾆ)　調達物品等の供給者の供給能力 e. 改善 (a)　継続的な改善 組織は，品質マネジメントシステムの継続的な改善を行うために，品質方針及び品質目標の設定，マネジメントレビュー及び内部監査の結果の活用，データの分析並びに是正処置及び未然防止処置の評価を通じて改善が必要な事項を明確にするとともに，当該改善の実施その他の措置を講じる。 (b)　是正処置等 (ｲ)　組織は，個々の不適合その他の事象が原子力の安全に及ぼす影響に応じて，次に掲げるところにより，速やかに適切な是正処置を講じる。 1)　是正処置を講ずる必要性について次に掲げる手順により評価を行うこと。 i)　不適合その他の事象の分析及び当該不適合の原因の明確化 ii)　類似の不適合その他の事象の有無又は当該類似の不適合その他の事象が発生する可能性の明確化 2)　必要な是正処置を明確にし，実施すること。 3)　講じた全ての是正処置の実効性の評価を行うこと。 4)　必要に応じ，計画において決定した保安活動の改善のために講じた措置を変更すること。 5)　必要に応じ，品質マネジメントシステムを変更すること。 6)　原子力の安全に及ぼす影響の程度が大きい不適合に関して，根本的な原因を究明するために行う分析の手順を確立し，実施			

事業変更許可申請書（本文）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
すること。 7)　講じた全ての是正処置及びその結果の記録を作成し，これを管理すること。 (ﾛ)　組織は，(ｲ)に掲げる事項について，手順書等に定める。 (ﾊ)　組織は，手順書等に基づき，複数の不適合その他の事象に係る情報から類似する事象に係る情報を抽出し，その分析を行い，当該類似の事象に共通する原因を明確にした上で，適切な措置を講じる。 (c)　未然防止処置 (ｲ)　組織は，原子力施設その他の施設の運転経験等の知見を収集し，自らの組織で起こり得る不適合の重要性に応じて，次に掲げるところにより，適切な未然防止処置を講じること。 1)　起こり得る不適合及びその原因について調査すること。 2)　未然防止処置を講ずる必要性について評価すること。 3)　必要な未然防止処置を明確にし，実施すること。 4)　講じた全ての未然防止処置の実効性の評価を行うこと。 5)　講じた全ての未然防止処置及びその結果の記録を作成し，これを管理すること。 (ﾛ)　組織は，(ｲ)に掲げる事項について，手順書等に定める。			

別紙６－３

加工施設の事業変更許可申請書（本文三号）との整合性に関する説明書の記載方針について

目 次

1. 概要 …… 1
2. 基本方針 …… 1
3. 説明書の構成 …… 1

1. 概要

加工施設の事業変更許可申請書(本文三号)との整合性に関する説明書（以下「説明書」という。）は,「核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律」（以下「法」という。）第16条第1項の許可を受けたところによる設計及び工事の計画であることが，法第16条の2第3項第1号で認可基準として規定されており,当該基準に適合することを説明するものである。

2. 基本方針

説明書は，設計及び工事の計画が加工事業変更許可申請書（以下「事業変更許可申請書」という。）の基本方針に従った詳細設計であることを，事業変更許可申請書との整合性により示す。

事業変更許可申請書との整合性は，事業変更許可申請書（本文三号）と設計及び工事の計画のうち「基本設計方針」及び「機器等の仕様に関する記載事項（以下「仕様表」という。)」（以下「基本設計方針等」という。）について示すとともに，事業変更許可申請書（本文六号）に記載する解析条件についても整合性を示す。

また，事業変更許可申請書「添付書類五」のうち，事業変更許可申請書（本文三号）に係る詳細設計を記載している箇所については，事業変更許可申請書（本文三号）の関連情報として記載する。

なお，設計及び工事の計画において事業変更許可申請書の基本方針の記載を具体的な設計方針として展開した場合は，当該記載が事業変更許可申請書の記載内容を超えるものではないため，本資料で整合性を示す対象としない。

3. 説明書の構成

(1) 説明書の構成は比較表形式とし,左欄から「事業変更許可申請書(本文)」,「事業変更許可申請書（添付書類五)」,「設工認申請書」,「整合性」及び「備考」を記載する。

(2) 説明書の記載順は，事業変更許可申請書（本文三号）に記載する順とする。なお，事業変更許可申請書（本文六号）については，事業変更許可申請書（本文三号）内の該当箇所に挿入する。

(3) 事業変更許可申請書と設計及び工事の計画の記載が同等の箇所には，実線のアンダーラインで明示する。記載等が異なる場合には破線のアンダーラインを引くとともに,設計及び工事の計画が事業変更許可申請書と整合していることを明示する。

(4) 事業変更許可申請書と設計及び工事の計画の整合していることの

説明は，該当箇所に紐づけ番号（事業変更許可申請書（本文）の項番号＋枝番号（-1,-①等）を四角囲い）を記載し，表1に従い整合性の欄に理由を記載する。

具体的には，事業変更許可申請書との差異が接続詞又は「設計とする」等の表現が異なる場合には「同義」を使用し，「等」の具体化，防護対象の設定等の設計及び工事の計画で詳細設計をしている場合には「具体的」又は「詳細」を使用する。

「具体的」は，事業変更許可申請書と設計及び工事の計画の対応する文章の単位が対になる場合，「詳細」は複数に展開される場合に使用する。

(5) 事業変更許可申請書（本文六号）との整合性に関する補足説明は一重枠囲みにより記載する。事業変更許可申請書（本文三号）との整合性に関する補足説明は原則として「整合性」欄に記載するが，欄内に記載しきれないものについては別途，二重枠囲みにより記載する。

(6) 事業変更許可申請書「添付書類五」については，上記 c.において設計及び工事の計画にアンダーラインを引いた箇所について，同等の記載箇所には実線，記載箇所が異なる箇所には破線のアンダーラインを引いて明示する。

(7) 事業変更許可申請書（本文）の項目全体が，第1回申請対象外の箇所については，説明書の目次に次回申請以降に整合性を示すことを明示し，説明書の作成はしない。

MOX 燃料加工施設の第 1 回補正範囲における説明書の記載例を別添-1に示す。

表１　整合性の記載例

No.	事業変更許可申請書（本文）と基本設計方針等の記載が異なる理由	整合性の記載例 ※「○○」及び「△△」は紐づけ番号を示す。
1	設工認の記載が事業変更許可申請書（本文）の記載と同義（同一設備又は含む）記載となっている場合	設工認の「○○」は,（必要に応じて理由を記載）事業変更許可申請書（本文）の「△△」〔の内容,の区分〕と同義〔同一設備〕であり〔を含んでおり，記載しており〕整合している。
2	事業変更許可申請書（本文）の記載を設工認では具体的に〔詳細に〕記載している場合	設工認の「○○」は,〔必要に応じて理由を記載〕事業変更許可申請書（本文）の「△△」を具体的に〔詳細に〕記載しており整合している。
3	同一機器（○○）で設備（系統）区分が設工認（設備名）と事業変更許可申請書（本文）（設備名）で異なる場合	「○○」は，事業変更許可申請書（本文）における「設備名」を設工認の（主たる登録として）「施設名」のうち「設備名」に整理しており整合している。
4	事業変更許可申請書（本文）との整合性を別の箇所で説明する場合	事業変更許可申請書（本文）「□.□◇◇◇（項番号）」に示す。
5	今回の設工認の対象外の事項	事業変更許可申請書（本文）において許可を受けた「○○」は，本設工認の対象外である。
6	事業変更許可申請書（本文）で設計上の考慮を不要としている事項	事業変更許可申請書（本文）で設計上の考慮は不要としている。
7	単位等が異なるため，記載する数値（寸法，圧力等）が異なる場合	（計算式，単位換算等にて整合性を示す。） 外径＝内径＋板厚×2 ○○MPa＝△△kg/cm^{2}G
8	運用のため保安規定で対応する事項	事業変更許可申請書（本文）の「○○」は，保安規定にて対応する。
9	分割申請であり，次回申請以降に整合性を示す内容の場合	次回申請以降に整合性を示す。

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
三．加工施設の位置，構造及び設備並びに加工の方法 イ．加工施設の位置 (イ)　敷地の面積及び形状 ＭＯＸ燃料加工施設を設置する敷地は，青森県上北郡六ヶ所村に位置し，標高60ｍ前後の弥栄平と呼ばれる台地にあり，北東部が尾駮沼に面している。 敷地内の地質は，新第三紀層及びこれを覆う第四紀層からなっている。 敷地に近い主な都市は，三沢市（南約30km），むつ市（北北西約40km），十和田市（南南西約40km），八戸市（南南東約50km）及び青森市（西南西約50km）である。 敷地の形状は，北東部を一部欠き，西側が緩い円弧状の長方形に近い部分と，その南東端から東に向かう帯状の部分からなり，帯状の部分は途中で二股に分かれている。総面積は，帯状の部分約30万m^2を含めて約390万m^2である。			事業変更許可申請書（本文）第三号イ項において，設工認の内容は以下のとおり整合している。 事業変更許可申請書（本文）において許可を受けた「加工施設の位置」及び「敷地の面積及び形状」は，本設工認の対象外である。	
		(基本設計方針) 第１章　共通項目 2.　地盤 安全機能を有する施設及び重大事故等対処施設は，耐震設計上の重要度に応じた地震力が作用した場合においても当該安全機能を有する施設を十分に支持することができる地盤に設置する。 なお，以下の項目における建物・構築物とは，建物，構築物及び土木構造物の総称とする。		
安全機能を有する施設イ．(イ)-1のうち，地震の発生によって生ずるおそれがあるその安全機能の喪失に起因する放射線による公衆への影響の程度が特に大きい施設（以下「耐震重要施設」という。）及びそれらを支持する建物・構築物は，その供用中に大きな影響を及ぼすおそれがある地震動（以下「基準地震動」という。）による地震力が作用した場合においても，接地圧に対する十分な支持性能を有する地盤に設置する。		2.1　安全機能を有する施設の地盤 イ．(イ)-1地震の発生によって生じるおそれがあるその安全機能の喪失に起因する放射線による公衆への影響の程度が特に大きい施設（以下「耐震重要施設」という。）及びそれらを支持する建物・構築物については，自重及び通常時の荷重等に加え，その供用中に大きな影響を及ぼすおそれがある地震動（以下「基準地震動Ｓｓ」という。）による地震力が作用した場合においても，接地圧に対する十分な支持性能を有する地盤に設置する。	設工認のイ．(イ)-1は，事業変更許可申請書(本文)のイ．(イ)-1と同義であり整合している。	
また，上記に加え，基準地震動による地震力が作用することによって弱面上のずれが発生しないイ．(イ)-2ことも含め，基準地震動による地震力に対する支持性能を有する地盤に設置する。		また，上記に加え，基準地震動Ｓｓによる地震力が作用することによって弱面上のずれが発生しないイ．(イ)-2地盤として，事業（変更）許可を受けた地盤に設置する。	設工認のイ．(イ)-2は，当該要求事項が事業(変更)許可を受けた地盤に設置することを記載しており整合している。	
耐震重要施設以外のイ．(イ)-3安全機能を有する施設については，耐震重要度分類の各クラスに応じて算定する地震力が作用した場合においても，接地圧に対する十分な支持性能を有する地盤に設置する。		耐震重要施設以外のイ．(イ)-3建物・構築物については，自重や運転時の荷重等に加え，耐震重要度分類の各クラスに応じて算定する地震力が作用した場合においても，接地圧に対する十分な支持性能を有する地盤に設置する。	設工認のイ．(イ)-3は事業変更許可申請書（本文）のイ．(イ)-3と同義であり整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
耐震重要施設は，地震発生に伴う地殻変動によって生ずる支持地盤の傾斜及び撓み並びに地震発生に伴う建物・構築物間の不等沈下，液状化及び揺すり込み沈下といった周辺地盤の変状により，その安全機能が損なわれるおそれがない地盤に設置する。		耐震重要施設の建物・構築物は，地震発生に伴う地殻変動によって生じる支持地盤の傾斜及び撓み並びに地震発生に伴う建物・構築物間の不等沈下，液状化及び揺すり込み沈下といった周辺地盤の変状により，その安全機能が損なわれるおそれがない地盤として，事業（変更）許可を受けた地盤に設置する。		
耐震重要施設は，将来活動する可能性のある断層等の露頭がない地盤に設置する。		耐震重要施設の建物・構築物は，将来活動する可能性のある断層等の露頭がない地盤として，事業（変更）許可を受けた地盤に設置する。 Ｓクラスの施設及びそれらを支持する建物・構築物の地盤の接地圧に対する支持力の許容限界については，自重及び通常時の荷重等と基準地震動Ｓｓによる地震力との組み合わせにより算定される接地圧が，安全上適切と認められる規格及び基準に基づく地盤の極限支持力度に対して，妥当な余裕を有するよう設計する。 また，上記のうち，Ｓクラスの施設の建物・構築物にあっては，自重及び通常時の荷重等と弾性設計用地震動Ｓｄによる地震力又は静的地震力との組み合わせにより算定される接地圧について，安全上適切と認められる規格及び基準に基づく地盤の短期許容支持力度を許容限界とする。 安全機能を有する施設のうち，Ｂクラス及びＣクラスの施設の地盤においては，自重及び通常時の荷重等と，静的地震力及び動的地震力（Ｂクラスの共振影響検討に係るもの）との組合せにより算定される接地圧に対して，安全上適切と認められる規格及び基準に基づく地盤の短期許容支持力度を許容限界とする。 ＜中略＞ 3.1　地震による損傷の防止 3.1.1　耐震設計 (7)　周辺斜面 a.　安全機能を有する施設 イ.(イ)-4耐震重要施設の周辺斜面は，基準地震動Ｓｓによる地震力に対して，耐震重要施設に影響を及ぼすような崩壊を起こすおそれがない設計とする。 ＜中略＞ 2.2　重大事故等対処施設の地盤 常設耐震重要重大事故等対処設備を支持する建物・構築物については，自重及び通常時の荷重等に加え，基準地震動Ｓｓによる地震力が作用した場合においても，接地圧に対する十分な支持性能を有する地盤に設置する。		
イ.(イ)-4耐震重要施設は，基準地震動による地震力によって生ずるおそれがある斜面の崩壊に対して，その安全機能が損なわれるおそれがない地盤に設置する。			設工認のイ.(イ)-4は事業変更許可（本文）のイ.(イ)-4と同義であり整合している。	
常設重大事故等対処設備を支持する建物・構築物は，基準地震動による地震力が作用した場合においても，接地圧に対する十分な支持性能を有する地盤に設置する。	②　重大事故等対処施設の耐震設計 ａ．重大事故等対処施設の耐震設計の基本方針 （ｅ）　常設耐震重要重大事故等対処設備が設置される重大事故等対処施設については，基準地震動による地震力が作用した場合においても，接地圧に対する十分な支持力を有する地盤に設置する。			
また，上記に加え，基準地震動による地震力が作用することによって弱面上のずれが発生しないイ.(イ)-5ことも含め，基準地震動による地震力に対する支持性能を有する地盤に設置する。		また，上記に加え，基準地震動Ｓｓによる地震力が作用することによって弱面上のずれが発生しないイ.(イ)-5地盤として，事業（変更）許可を受けた地盤に設置する。	設工認のイ.(イ)-5は当該要求事項が事業変更許可を受けた地盤に設置することを記載しており整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		常設耐震重要重大事故等対処設備以外の常設重大事故等対処設備を支持する建物・構築物については，自重及び通常時の荷重等に加え，代替する機能を有する安全機能を有する施設が属する耐震重要度分類のクラスに適用される地震力が作用した場合においても，接地圧に対する十分な支持性能を有する地盤に設置する。		
常設重大事故等対処設備を支持する建物・構築物は，地震発生に伴う地殻変動によって生イ.(イ)-5ずる支持地盤の傾斜及び撓み並びに地震発生に伴う建物・構築物間の不等沈下，液状化及び揺すり込み沈下といった周辺地盤の変状により，重大事故に至るおそれのある事故（設計基準事故を除く。）又は重大事故（以下「重大事故等」という。）に対処するために必要な機能が損なわれるおそれがない地盤に設置する。		常設耐震重要重大事故等対処設備を支持する建物・構築物は，地震発生に伴う地殻変動によって生イ.(イ)-5じる支持地盤の傾斜及び撓み並びに地震発生に伴う建物・構築物間の不等沈下，液状化及び揺すり込み沈下といった周辺地盤の変状により，重大事故に至るおそれのある事故（設計基準事故を除く。）又は重大事故（以下「重大事故等」という。）に対処するために必要な機能が損なわれるおそれがない地盤として，事業（変更）許可を受けた地盤に設置する。	設工認のイ.(イ)-5は事業変更許可（本文）のイ.(イ)-5と同義であり整合している。	
常設重大事故等対処設備を支持する建物・構築物は，将来活動する可能性のある断層等の露頭がない地盤に設置する。		常設耐震重要重大事故等対処設備を支持する建物・構築物は，将来活動する可能性のある断層等の露頭がない地盤として，事業（変更）許可を受けた地盤に設置する。 常設耐震重要重大事故等対処設備を支持する建物・構築物の地盤の接地圧に対する支持力の許容限界については，自重及び通常時の荷重等と基準地震動Ｓｓによる地震力との組み合わせにより算定される接地圧が，安全上適切と認められる規格及び基準に基づく地盤の極限支持力度に対して，妥当な余裕を有するよう設計する。 常設耐震重要重大事故等対処設備以外の常設重大事故等対処設備を支持する建物・構築物及び機器・配管系の地盤においては，自重及び通常時の荷重等と，静的地震力及び動的地震力（Ｂクラスの施設の機能を代替する常設重大事故等対処設備の共振影響検討に係るもの）との組合せにより算定される接地圧に対して，安全上適切と認められる規格及び基準に基づく地盤の短期許容支持力度を許容限界とする。		
		＜中略＞		
		3.1　地震による損傷の防止 3.1.1　耐震設計		
イ.(イ)-6常設重大事故等対処設備を支持する建物・構築物は，基準地震動による地震力によって生ずるおそれがある斜面の崩壊に対して，重大事故等に対処するために必要な機能が損なわれるおそれがない地盤に設置する。		b.　重大事故等対処施設 イ.(イ)-6常設耐震重要重大事故等対処設備が設置される重大事故等対処施設の周辺斜面は，基準地震動Ｓｓによる地震力に対して，重大事故等に対処するために必要な機能に影響を及ぼすような崩壊を起こすおそれがない設計とする。	設工認のイ.(イ)-6は事業変更許可（本文）のイ.(イ)-6と同義であり整合している。	
イ.(イ)-7敷地付近概要図を第１図に示す。また，加工施設一般配置概要図を第２図に示す。		＜中略＞	事業変更許可申請書（本文）のイ.(イ)-7は設工認の「V-2-1 構内配置図」に示しており整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
（ロ）　敷地内における主要な加工施設の位置 MOX燃料加工施設は，標高約50mから約55m及び海岸からの距離約4km から約5km の地点に位置している。 MOX燃料加工施設の主要な建物は，燃料加工建屋並びに再処理施設を共用する緊急時対策建屋，第1保管庫・貯水所及び第2保管庫・貯水所である。 燃料加工建屋は，敷地の西側部分を標高約55mに整地造成して，設置する。 敷地中央から南西寄りに燃料加工建屋を設置し，その北東側に緊急時対策建屋及び第1保管庫・貯水所を，東側に第2保管庫・貯水所を設置する。 上記の他に，MOX燃料加工施設には，エネルギー管理建屋，再処理施設と共用するMOX燃料加工施設の貯蔵容器搬送用洞道及び再処理施設を共用する第2低レベル廃棄物貯蔵建屋の第2低レベル廃棄物貯蔵系，低レベル廃液処理建屋，使用済燃料の受入れ施設及び貯蔵施設用安全冷却水系冷却塔A，B，第1非常用ディーゼル発電機の重油タンクがある。 また，重大事故等の対処において再処理施設を共用する使用済燃料受入れ・貯蔵建屋，開閉所，制御建屋，非常用電源建屋，低レベル廃棄物処理建屋，ユーティリティ建屋及び第2ユーティリティ建屋がある。 燃料加工建屋は，地下階において，その北側に隣接する形で設置される再処理施設のウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋と貯蔵容器搬送用洞道を介して接続する。 再処理施設の海洋放出管は，低レベル廃液処理建屋から導かれ，概ね運搬専用道路に沿い，汀線部から沖合約3km まで敷設する。 加工施設一般配置概要図を第２図に示す。			事業変更許可申請書(本文)において許可を受けた「敷地内における主要な加工施設の位置」は，本設工認の対象外である。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
ロ．加工施設の一般構造 ロ．ＭＯＸ燃料加工施設は，「核原料物質，核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律」（以下「原子炉等規制法」という。），「加工施設の位置，構造及び設備の基準に関する規則」（以下「事業許可基準規則」という。），「核燃料物質の加工の事業に関する規則」（以下「加工規則」という。）等の関係法令の要求を満足するよう，以下の基本方針に基づく構造とする。 ・ＭＯＸ燃料加工施設は，安全性を確保するために，異常の発生を防止すること，仮に異常が発生したとしてもその波及及び拡大を抑制すること，さらに異常が拡大すると仮定してもその影響を緩和することとする「深層防護」の考え方を適切に採用した設計とする。	イ．安全設計 （イ）　安全設計の基本方針 ＭＯＸ燃料加工施設は，「核原料物質，核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律」（以下「原子炉等規制法」という。），「加工施設の位置，構造及び設備の基準に関する規則」（以下「事業許可基準規則」という。），「核燃料物質の加工の事業に関する規則」（以下「加工規則」という。）等の関係法令の要求を満足するよう，以下の基本方針に基づく構造とする。 ・ＭＯＸ燃料加工施設は，安全性を確保するために，異常の発生を防止すること，仮に異常が発生したとしてもその波及及び拡大を抑制すること，さらに異常が拡大すると仮定してもその影響を緩和することとする「深層防護」の考え方を適切に採用した設計とする。	（基本設計方針） 第１章　共通項目 8．設備に対する要求 8.1 安全機能を有する施設 8.1.1 安全機能を有する施設に対する設計方針 (1)　安全機能を有する施設の基本的な設計 MOX燃料加工施設のうち，重大事故等対処施設を除いたものを設計基準対象の施設とし，安全機能を有する構築物，系統及び機器を，安全機能を有する施設とする。 また，安全機能を有する施設のうち，その機能喪失により，公衆又は従事者に放射線障害を及ぼすおそれがあるもの及び設計基準事故時に公衆又は従事者に及ぼすおそれがある放射線障害を防止するため，放射性物質又は放射線がMOX燃料加工施設を設置する敷地外へ放出されることを抑制し又は防止する構築物，系統及び機器から構成される施設を，安全上重要な施設とする。 ＜中略＞ 8.2　重大事故等対処設備 8.2.1　重大事故等対処設備に対する設計方針 ＜中略＞ MOX燃料加工施設は，重大事故に至るおそれがある事故が発生した場合において，重大事故の発生ロ.-①を防止するために，また，重大事故が発生した場合においても，重大事故の拡大を防止するため，及び工場等外への放射性物質の異常な水準の放出を防止するために，必要な措置を講ずる設計とする。 ＜中略＞	事業変更許可申請書（本文）第三号ロ項において，設工認の内容は以下のとおり整合している。 設工認は，事業変更許可申請書（本文）のロ.の関係法令の要求及び深層防護の考え方を適切に採用した設計としており整合している。	
・ＭＯＸ燃料加工施設は，重大事故に至るおそれのある事故が発生した場合において，重大事故の発生ロ.-①及び拡大を防止し，その影響を緩和するために必要な措置を講ずる設計とする。	・ＭＯＸ燃料加工施設は，重大事故に至るおそれのある事故が発生した場合において，重大事故の発生及び拡大を防止し，その影響を緩和するために必要な措置を講ずる設計とする。		設工認のロ.-①は，事業変更許可申請書（本文）のロ.-①を具体的に記載しており整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
・ロ.-②ＭＯＸ燃料加工施設は，平常時において，周辺監視区域外の公衆の線量及び放射線業務従事者（以下「従事者」という。）の線量が原子炉等規制法に基づき定められている線量限度を超えないように設計する。さらに，公衆の線量については，合理的に達成できる限り低くなるように設計する。	・ＭＯＸ燃料加工施設は，平常時において，周辺監視区域外の公衆の線量及び放射線業務従事者（以下「従事者」という。）の線量が原子炉等規制法に基づき定められている線量限度を超えないように設計する。さらに，公衆の線量については，合理的に達成できる限り低くなるように設計する。	7.　遮蔽 ロ.-②安全機能を有する施設は，周辺監視区域外の線量及び放射線業務従事者の被ばく線量が，「核原料物質又は核燃料物質の製錬の事業に関する規則等の規定に基づく線量限度等を定める告示」（以下「線量告示」という。）に定められた線量限度を超えないことはもとより，公衆の被ばく線量及び放射線業務従事者が立ち入る場所における線量を合理的に達成できる限り低くする設計とする。 ＜中略＞	設工認のロ.-②は，事業変更許可申請書（本文）のロ.-②と同義であり整合している。	
		8. 設備に対する要求 8.1 安全機能を有する施設 8.1.1 安全機能を有する施設に対する設計方針 (1)　安全機能を有する施設の基本的な設計 ＜中略＞		
ロ.-③また，ＭＯＸ燃料加工施設は，以下の構造とする。 ・化学的に安定したウラン及びウランとプルトニウムの混合酸化物（以下「ＭＯＸ」という。）を取り扱い，化学反応による物質の変化及び発熱が生ずるプロセスを設置しない設計とする。	また，ＭＯＸ燃料加工施設は，以下の構造とする。 ・化学的に安定したウラン及びウランとプルトニウムの混合酸化物（以下「ＭＯＸ」という。）を取り扱い，化学反応による物質の変化及び発熱が生ずるプロセスを設置しない設計とする。	ロ.-③MOX 燃料加工施設は，化学的に安定したウラン及びMOXを取り扱い，化学反応による物質の変化及び発熱が生ずるプロセスを設置しない設計とする。	設工認のロ.-③は，事業変更許可申請書（本文）のロ.-③と同義であり整合している。	
・取り扱う核燃料物質のうち，ＭＯＸ粉末が飛散しやすいという特徴を踏まえ，露出した状態でＭＯＸ粉末を取り扱うグローブボックスは，燃料加工建屋の地下３階に設置する設計とする。	・取り扱う核燃料物質のうち，ＭＯＸ粉末が飛散しやすいという特徴を踏まえ，露出した状態でＭＯＸ粉末を取り扱うグローブボックスは，燃料加工建屋の地下３階に設置する設計とする。	取り扱う核燃料物質のうち，MOX 粉末が飛散しやすいという特徴を踏まえ，露出した状態で MOX 粉末を取り扱うグローブボックスは，燃料加工建屋の地下 3 階に設置する設計とする。 なお，安全機能を有する施設並びに核物質防護及び保障措置の設備は，設備間において相互影響を考慮した設計とする。		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
（ロ）　放射線の遮蔽に関する構造 周辺監視区域外の線量及び従事者の線量が，「核原料物質又は核燃料物質の製錬の事業に関する規則等の規定に基づく線量限度等を定める告示」（以下「線量告示」という。）に定められた線量限度を超えないことはもとより，公衆の線量及び従事者が立ち入る場所における線量を合理的に達成できる限り低くするため，以下の遮蔽等の対策を講ずる。	（２）　放射線遮蔽 ①　基本的な考え方 ＭＯＸ燃料加工施設の遮蔽設計は，周辺監視区域外の線量及び従事者の線量が，「核原料物質又は核燃料物質の製錬の事業に関する規則等の規定に基づく線量限度等を定める告示」（以下「線量告示」という。）で定められた線量限度を超えないようにするとともに，公衆の線量及び従事者の立入場所における線量が，合理的に達成できる限り低くなるようにすることを基本とする。 このため，遮蔽設計として以下の対策を講ずる。	（基本設計方針） 第１章　共通項目 7.　遮蔽 安全機能を有する施設は，周辺監視区域外の線量及び放射線業務従事者の被ばく線量が，「核原料物質又は核燃料物質の製錬の事業に関する規則等の規定に基づく線量限度等を定める告示」（以下「線量告示」という。）に定められた線量限度を超えないことはもとより，公衆の被ばく線量及び放射線業務従事者が立ち入る場所における線量を合理的に達成できる限り低くするため，以下の遮蔽等の対策を講ずる設計とする。		
（１）　ロ.(ロ)(1)-1平常時の直接線及びスカイシャイン線による工場等周辺の線量が十分に低減できるよう，遮蔽その他適切な措置を講じた設計とする。	ａ．安全機能を有する施設は，通常時においてＭＯＸ燃料加工施設からの直接線及びスカイシャイン線による周辺監視区域外の線量が，線量告示で定められた線量限度を超えないようにするとともに，合理的に達成できる限り低くなるよう遮蔽その他適切な措置を講ずる。	(1)　安全機能を有する施設は，ロ.(ロ)(1)-1通常時のMOX燃料加工施設からの直接線及びスカイシャイン線による周辺監視区域外の線量が，線量告示で定められた線量限度を超えないようにするとともに，合理的に達成できる限り低くなるよう，遮蔽その他適切な措置を講ずる設計とする。	設工認のロ.(ロ)(1)-1は，事業変更許可申請書(本文)のロ.(ロ)(1)-1を具体的に記載しており整合している。	
（２）　管理区域その他ＭＯＸ燃料加工施設内の人が立ち入る場所における外部被ばく及び内部被ばくによる線量を低減できるよう，遮蔽その他適切な措置を講ロ.(ロ)(2)じた設計とする。 ①　遮蔽その他適切な措置としては，従事者の作業性等を考慮し，遮蔽及び機器を配置する設計とするとともに，遠隔操作を可能とし，放射性物質の漏えい防止対策及び換気を行うことにより，所要の放射線防護上の措置を講ずる設計とする。	ｂ．安全機能を有する施設は，ＭＯＸ燃料加工施設内における放射線障害を防止する必要がある場合には，管理区域その他ＭＯＸ燃料加工施設内の人が立ち入る場所における線量を低減できるよう，遮蔽その他適切な措置を講ずる。	(2)　安全機能を有する施設は，管理区域その他MOX燃料加工施設内の人が立ち入る場所における外部被ばく及び内部被ばくによる線量を低減できるよう，遮蔽その他適切な措置を講ロ.(ロ)(2)ずる設計とする。 a.　遮蔽その他適切な措置としては，放射線業務従事者の作業性等を考慮し，遮蔽及び機器を配置する設計とするとともに，遠隔操作を可能とし，放射性物質の漏えい防止対策及び換気を行うことにより，所要の放射線防護上の措置を講ずる設計とする。 なお，遠隔操作の設計については，第２章個別項目の「1.成形施設」，「2.被覆施設」，「3.組立施設」，「7.2.1　核燃料物質の検査設備」及び「7.3　主要な実験設備」に示す。また，放射性物質の漏えい防止対策については，第１章共通項目の「4.閉じ込めの機能」に基づくものとし，換気の設計については，第２章　個別項目の「5.2　換気設備」に示す。 b.　遮蔽設備は，放射線を遮蔽するための壁，床及び天井（以下「建屋壁遮蔽」という。），遮蔽扉，遮蔽蓋，グローブボックス遮蔽並びに補助遮蔽から構成する。	設工認のロ.(ロ)(2)は，事業変更許可申請書(本文)のロ.(ロ)(2)と同義であり整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
② 従事者の ロ.(ロ)(2)② 立入時間等を考慮し，遮蔽設計の基準となる線量率を設定するとともに，管理区域を線量率に応じて適切に区分し，区分ごとの基準線量率を満足する設計とする。	c．MOX燃料加工施設において，従事者が立ち入る場所については，従事者の立入時間等を考慮して，遮蔽設計の基準となる線量率を適切に設定するとともに，管理区域を線量率に応じて適切に区分し，これを満足するように遮蔽設備を設ける。	c. MOX燃料加工施設内の遮蔽設計に当たっては，放射線業務従事者の ロ.(ロ)(2)② 立入頻度及び立入時間を考慮し，遮蔽設計の基準となる線量率を設定するとともに，管理区域を線量率に応じて適切に区分し，区分ごとの遮蔽設計の基準となる線量率を満足するよう遮蔽設備を設計する。	設工認の ロ.(ロ)(2)② は，事業変更許可申請書(本文)の ロ.(ロ)(2)② を具体的に記載しており整合している。	
③ ロ.(ロ)(2)③ 放射線を遮蔽するための壁，床，天井に開口部又は貫通部があるものに対しては，遮蔽設計の基準となる線量率を満足するよう，必要に応じ，放射線漏えい防止措置を講ずる設計とする。	d．建屋壁遮蔽に開口部又は貫通部がある場合で，開口部又は貫通部により遮蔽設計の基準となる線量率を超えるおそれのある場合には，以下に示すような放射線の漏えいを防止するための措置を講じ，遮蔽設計の基準となる線量率を満足する設計とする。 ＜中略＞	d. ロ.(ロ)(2)③ 建屋壁遮蔽に開口部又は貫通部がある場合で，開口部又は貫通部により遮蔽設計の基準となる線量率を超えるおそれのある場合には，以下に示すような放射線漏えい防止措置を講じ，遮蔽設計の基準となる線量率を満足する設計とする。 (a) 建屋壁遮蔽の開口部及び貫通部については，線源を直接見通さないような場所に設置する措置 (b) 建屋壁遮蔽の開口部及び貫通部には，遮蔽扉，遮蔽蓋又は補助遮蔽を設置する措置 ＜中略＞	設工認の ロ.(ロ)(2)③ は，事業変更許可申請書(本文)の ロ.(ロ)(2)③ を具体的に記載しており整合している。	
④ ロ.(ロ)(2)④ 遮蔽材は，主としてコンクリートを用いる。		【成形施設】（仕様表） b. 遮蔽設備 (a) 建屋壁遮蔽 ロ.(ロ)(2)④	設工認の ロ.(ロ)(2)④ は，事業変更許可申請書(本文)の ロ.(ロ)(2)④ のとおり，主としてコンクリートを用いた遮蔽材としていることから整合している。	

名称 種類		変更前 主要寸法*3 (mm)	変更前 材料	変更後 主要寸法*3 (mm)	変更後 材料
建屋遮蔽（燃料加工建屋）	燃料加工建屋 地下3階 (T.M.S.L.35.00m)	540(550*1) 590(600*1) 690(700*1) 790(800*1) 890(900*1) 1090(1100*1) 1290(1300*1) 1490(1500*1) 1690(1700*1) 1790(1800*1) 2090(2100*1)	普通コンクリート (密度 2.15×10³ kg/m³ 以上)	変更なし	
		—	—	290(300*1)	普通コンクリート (密度 2.15×10³ kg/m³ 以上)
	燃料加工建屋 地下3階中2階 (T.M.S.L.38.30m)	390(400*1) 890(900*1) 1290(1300*1)	普通コンクリート (密度 2.15×10³ kg/m³ 以上)	変更なし	
	燃料加工建屋 地下2階 (T.M.S.L.43.20m)	290(300*1) 490(500*1) 590(600*2) 690(700*1) 790(800*1)	普通コンクリート (密度 2.15×10³ kg/m³ 以上)	変更なし	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考

ロ.(ロ)(2)④

（続き）

名称 種類		変更前 主要寸法*3 (mm)	変更前 材料	変更後 主要寸法*3 (mm)	変更後 材料
建屋遮蔽 (燃料加工建屋)	燃料加工建屋 地下2階 (T.M.S.L.43.20m)	840(850*1) 890(900*1) 990(1000*1) 1090(1100*1) 1290(1300*1) 1390(1400*1) 1490(1500*1) 1590(1600*1) 1790(1800*1)	普通コンクリート (密度2.15×10³kg/m³以上)	変更なし	
	燃料加工建屋 地下1階 (T.M.S.L.50.30m)	590(600*2) 740(750*1) 790(800*1) 840(850*1) 890(900*1) 990(1000*1) 1090(1100*1) 1390(1400*1) 1490(1500*1) 1590(1600*1) 1690(1700*1) 2090(2100*1)	普通コンクリート (密度2.15×10³kg/m³以上)	変更なし	

ロ.(ロ)(2)④

（続き）

名称 種類		変更前 主要寸法*3 (mm)	変更前 材料	変更後 主要寸法*3 (mm)	変更後 材料
建屋遮蔽 (燃料加工建屋)	燃料加工建屋 地上1階 (T.M.S.L.56.80m)	290(300*1) 490(500*1) 590(600*2) 690(700*1) 790(800*1) 990(1000*1) 1090(1100*1) 1290(1300*1) 1390(1400*1) 1590(1600*1) 1890(1900*1)	普通コンクリート (密度2.15×10³kg/m³以上)	変更なし	
	燃料加工建屋 地上2階 (T.M.S.L.62.80m)	490(500*1) 790(800*1) 840(850*1) 1290(1300*1) 1390(1400*1) 1490(1500*1) 1590(1600*1) 1890(1900*1)	普通コンクリート (密度2.15×10³kg/m³以上)	490(500*1) 790(800*1) 1290(1300*1) 1490(1500*1) 1890(1900*1)	変更なし

ロ.(ロ)(2)④

（続き）

名称 種類		変更前 主要寸法*3 (mm)	変更前 材料	変更後 主要寸法*3 (mm)	変更後 材料
建屋遮蔽 (燃料加工建屋)	燃料加工建屋 塔屋階 (T.M.S.L.70.20m)	290(300*1) 790(800*1) 1290(1300*1) 1890(1900*1)	普通コンクリート (密度2.15×10³kg/m³以上)	変更なし	
	燃料加工建屋 屋上階 (T.M.S.L.77.50m)	1390(1400*1)	普通コンクリート (密度2.15×10³kg/m³以上)	変更なし	

注記　*1：公称値を示す。
*2：公称値のうち最小のものを示す。
*3：遮蔽設計上考慮する厚さを示す。

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考

(b) 遮蔽扉

ロ.(ロ)(2)④

名称 種類		変更前 主要寸法*2 (mm)	変更前 材料	変更後 主要寸法*2 (mm)	変更後 材料
遮蔽扉（燃料加工建屋）	燃料加工建屋 地下3階 (T.M.S.L.35.00m)	340(346*1)	普通コンクリート (密度2.15×10³kg/m³以上)	変更なし	
		340(340*1)	普通コンクリート (密度2.15×10³kg/m³以上)	—*3	
		35(38*1) 78(80*1)	SS400	変更なし	
		292(300*1)	ポリエチレン (密度0.93×10³kg/m³以上)		
		34(34*1) 63(63*1)	SS400	300(306*1)	普通コンクリート (密度2.15×10³kg/m³以上)
		260(260*1)	ポリエチレン (密度0.93×10³kg/m³以上)		
		10(10*1) 72(72*1)	SS400	300(306*1)	普通コンクリート (密度2.15×10³kg/m³以上)
		185(185*1)	ポリエチレン (密度0.93×10³kg/m³以上)		
	燃料加工建屋 地下2階 (T.M.S.L.43.20m)	290(292*1) 490(492*1)	普通コンクリート (密度2.15×10³kg/m³以上)	変更なし	
		43(45*1)	SS400	変更なし	
		115(120*1)	ポリエチレン (密度0.93×10³kg/m³以上)		

（続き）

名称 種類		変更前 主要寸法*2 (mm)	変更前 材料	変更後 主要寸法*2 (mm)	変更後 材料
遮蔽扉（燃料加工建屋）	燃料加工建屋 地下2階 (T.M.S.L.43.20m)	17(19*1) 43(45*1)	SS400	変更なし	
		180(180*1)	ポリエチレン (密度0.93×10³kg/m³以上)		
	燃料加工建屋 地下1階 (T.M.S.L.50.30m)	34(36*1) 63(65*1)	SS400	変更なし	
		165(165*1)	ポリエチレン (密度0.93×10³kg/m³以上)		
	燃料加工建屋 地上1階 (T.M.S.L.56.80m)	5(5*1) 31(31*1)	SS400	変更なし	
		145(145*1)	ポリエチレン (密度0.93×10³kg/m³以上)		

注記　*1：公称値を示す。
*2：遮蔽設計上考慮する厚さを示す。
*3：記載の適正化。コンクリート壁に変更したため「—」とし，コンクリート壁の仕様は，建屋遮蔽の仕様表に示す。
*4：遮蔽扉のうち，粉末調整第5室及び粉末調整室前室境界の遮蔽扉，燃料棒加工第2室及び分析第2室境界の遮蔽扉，スクラップ処理室及び分析第2室境界の遮蔽扉，燃料棒貯蔵室及び燃料棒受入室境界の遮蔽扉，貯蔵容器一時保管室及び貯蔵容器受入第2室境界の遮蔽扉，粉末一時保管室及び粉末調整第3室境界の遮蔽扉，粉末一時保管室及び粉末調整第7室境界の遮蔽扉，ペレット一時保管室及びペレット加工第4室境界の遮蔽扉はその他の加工施設の火災防護設備の火災区域構造物及び火災区画構造物（燃料加工建屋）の防火扉と兼用する。

(c) 遮蔽蓋

ロ.(ロ)(2)④

名称 種類		変更前 主要寸法*2 (mm)	変更前 材料	変更後 主要寸法*2 (mm)	変更後 材料
遮蔽蓋（燃料加工建屋）	燃料加工建屋 地下3階中2階 (T.M.S.L.38.30m)	850(860*1)	普通コンクリート (密度2.15×10³kg/m³以上)	変更なし	
遮蔽蓋	燃料加工建屋 地下3階 (T.M.S.L.35.00 m)	50(55*1) 20(22*1)	SS400	—*3	
		100(105*1)	ポリエチレン (密度0.93×10³kg/m³以上)		

注記　*1：公称値を示す。
*2：遮蔽設計上考慮する厚さを示す。
*3：記載の適正化。コンクリート壁に変更したため「—」とし，コンクリート壁の仕様は，建屋遮蔽の仕様表に示す。

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
⑤　遮蔽設計に当たっては，遮蔽計算に用いる線源，遮蔽体の形状及び材質，計算誤差等を考慮し，十分な安全裕度を見込む。また，遮蔽計算においては，許認可において使用実績があり，信頼性のある計算コードを使用する。	e．遮蔽設計に当たっては，設備・機器の核燃料物質の取扱量，核燃料物質中のプルトニウム富化度，核分裂生成物の含有率並びに子孫核種の寄与も考慮したプルトニウム及びウランの仕様を遮蔽設計上厳しい条件で設定するとともに，遮蔽体の形状及び材質を考慮し，十分な安全裕度を見込んで評価を行う。また，遮蔽計算においては，許認可において使用実績があり，信頼性のある計算コードを用いる。	e.　遮蔽設計に当たっては，遮蔽計算に用いる線源，遮蔽体の形状及び材質，計算誤差等を考慮し，十分な安全裕度を見込む。また，遮蔽計算においては，許認可において使用実績があり，信頼性のある計算コードを使用する。 ＜中略＞		
（3）　設計基準事故に対処するための機器を設計基準事故の発生を感知し，自動的に起動する設計とすることにより，運転員の操作を期待しなくても必要な安全上の機能が確保される設計とする。	f．設計基準事故に対処するための機器を設計基準事故の発生を感知し，自動的に起動する設計とすることにより，運転員の操作を期待しなくても必要な安全上の機能が確保される設計とする。	8.　設備に対する要求 8.1　安全機能を有する施設 8.1.1　安全機能を有する施設に対する設計方針 (3)　操作性の考慮 設計基準事故に対処するための機器を設計基準事故の発生を感知し，自動的に起動する設計とすることにより，運転員の操作を期待しなくても必要な安全上の機能が確保される設計とする。		
ロ.(ロ)(3)また，設計基準事故時においても，過度な放射線被ばくを受けないよう遮蔽機能を確保することで中央監視室，制御第１室及び制御第４室において施設状態の監視等に必要な操作を行うことが可能な設計とする。	また，設計基準事故時においても，過度な放射線被ばくを受けないよう遮蔽機能を確保することで中央監視室，制御第１室及び制御第４室において施設状態の監視等に必要な操作を行うことが可能な設計とする。	ロ.(ロ)(3)安全機能を有する施設の設置場所は，通常時及び設計基準事故時においても操作及び復旧作業に支障がないように，遮蔽の設置や線源からの離隔により放射線量が高くなるおそれの少ない場所を選定した上で設置場所から操作可能，放射線の影響を受けない異なる区画若しくは離れた場所から遠隔で操作可能，又は過度な放射線被ばくを受けないよう遮蔽機能を確保した中央監視室若しくは制御室から操作可能な設計とする。	設工認のロ.(ロ)(3)は，事業変更許可申請書(本文)のロ.(ロ)(3)を具体的に記載しており整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		（基本設計方針） 第１章　共通項目 4.　閉じ込めの機能 4.1　閉じ込め		
（ハ）　核燃料物質の閉じ込めに関する構造 安全機能を有する施設は，ロ.（ハ）-①以下のとおり，放射性物質を限定された区域に適切に閉じ込める設計とする。	(3)　閉じ込めの機能 安全機能を有する施設は，放射性物質を限定された区域に適切に閉じ込めるために，系統，機器，グローブボックス等に放射性物質を閉じ込める設計とする。	(1)　閉じ込めに係る基本方針 安全機能を有する施設は，ロ.（ハ）-①放射性物質を限定された区域に適切に閉じ込める設計とする。	設工認のロ.（ハ）-①は，事業変更許可申請書(本文)のロ.（ハ）-①と同義であり整合している。	
(1)　核燃料物質及び核燃料物質によって汚染された物(以下「核燃料物質等」という。)は，混合酸化物貯蔵容器，燃料棒等に封入した状態で取り扱うか，MOX粉末，グリーンペレット，ペレットについてはグローブボックス又はグローブボックスと同等の閉じ込め機能を有する焼結炉，スタック乾燥装置及び小規模焼結処理装置(以下「グローブボックス等」という。)，ウラン粉末はロ.（ハ）(1)-①取扱量等に応じてグローブボックス又はオープンポートボックスで，放射性廃棄物のサンプリング試料等はフードで取り扱う設計とする。	ＭＯＸ燃料加工施設において，核燃料物質及び核燃料物質によって汚染されたもの（以下「核燃料物質等」という。）は，混合酸化物貯蔵容器，燃料棒等に封入した状態で取り扱うか，ＭＯＸ粉末，グリーンペレット，ペレットについてはグローブボックス又はグローブボックスと同等の閉じ込め機能を有する焼結炉，スタック乾燥装置及び小規模焼結処理装置（以下「グローブボックス等」という。），ウラン粉末は取扱量等に応じてグローブボックス又はオープンポートボックスで，放射性廃棄物のサンプリング試料等はフードで取り扱う設計とする。	核燃料物質及び核燃料物質によって汚染された物（以下「核燃料物質等」という。）は，混合酸化物貯蔵容器，燃料棒等に封入した状態で取り扱うか，MOX 粉末，グリーンペレット，ペレットについてはグローブボックス又はグローブボックスと同等の閉じ込め機能を有する焼結炉，スタック乾燥装置及び小規模焼結処理装置（以下「グローブボックス等」という。）で，ウラン粉末はロ.（ハ）(1)-①取扱量，取扱形態に応じてグローブボックス又はオープンポートボックスで，放射性廃棄物のサンプリング試料等の汚染のおそれのある物品はフードで取り扱う設計とする。	設工認のロ.（ハ）(1)-①は，事業変更許可申請書(本文)のロ.（ハ）(1)-①を具体的に記載しており整合している。	
(2)　グローブボックス等は，グローブボックス排気設備により負圧に維持し，オープンポートボックス及びフードは，グローブボックス排気設備により開口部からの空気流入風速を確保する設計とする。また，グローブ1個が破損した場合でもグローブポートの開口部における空気流入風速を設定値以上に維持する設計とする。	グローブボックス等は，グローブボックス排気設備により負圧に維持し，オープンポートボックス及びフードは，グローブボックス排気設備により開口部からの空気流入風速を確保する設計とする。また，グローブ１個が破損した場合でもグローブポートの開口部における空気流入風速を設定値以上に維持する設計とする。	(2)　グローブボックス等の閉じ込めに係る設計方針 グローブボックス等は，グローブボックス排気設備により負圧に維持し，オープンポートボックス及びフードは，グローブボックス排気設備により開口部からの空気流入風速を確保する設計とする。また，グローブボックスは，グローブ１個が破損した場合でもグローブポートの開口部における空気流入風速を設定値以上に維持する設計とする。 グローブボックスは，給気口及び排気口を除き密閉できる設計とする。		
(3)　MOX粉末を取り扱うグローブボックスは，以下の設計を講じる。 ①　粉末容器の落下又は転倒により閉じ込め機能を損なわないよう，ロ.（ハ）(3)-①内装機器の架台等による干渉や容器を取り扱う機器とパネルの間の距離の確保により，落下又は転倒した粉末容器が，グローブボックスのパネルに直接衝突することがない設計とする。	また，ＭＯＸ粉末を取り扱うグローブボックスは， 粉末容器の落下又は転倒により閉じ込め機能を損なわないよう，内装機器の架台等による干渉や容器を取り扱う機器とパネルの間の距離の確保により，落下又は転倒した粉末容器が，グローブボックスのパネルに直接衝突することがない設計とするとともに，	MOX 粉末を取り扱うグローブボックスは，以下の設計を講じる。 a.　粉末容器の落下又は転倒により閉じ込め機能を損なわないよう，ロ.（ハ）(3)-①内装機器及び内装機器の架台による干渉や容器を取り扱う機器とパネルの間の距離の確保により，落下又は転倒した粉末容器が，グローブボックスのパネルに直接衝突することがない設計とする。	設工認のロ.（ハ）(3)-①は，事業変更許可申請書(本文)のロ.（ハ）(3)-①を具体的に記載しており整合している。	
②　グローブボックス内に粉末容器以外の重量物を取り扱うクレーン等の機器及び当該グローブボックス外側近傍に重量物を取り扱うクレーン等の機器を設置しないことにより，重量物の落下により閉じ込め機能に影響を及ぼさない設計とする。	グローブボックス内に粉末容器以外の重量物を取り扱うクレーン等の機器及び当該グローブボックス外側近傍に重量物を取り扱うクレーン等の機器を設置しないことにより，重量物の落下により閉じ込め機能に影響を及ぼさない設計とする。	b.　グローブボックス内に粉末容器以外の重量物を取り扱うクレーン等の機器及び当該グローブボックス外側近傍に重量物を取り扱うクレーン等の機器を設置しないことにより，重量物の落下により閉じ込め機能に影響を及ぼさない設計とする。		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		なお，グローブボックス内及びグローブボックス近傍の飛散物の発生防止に係る設計方針については，第１章　共通項目の「8.1 安全機能を有する施設」の「8.1.3 内部発生飛散物に対する考慮」に基づくものとする。 ＜中略＞ 4.1　閉じ込め (4)　核燃料物質等の漏えい拡大防止に係る設計方針		
(4)　核燃料物質等が漏えいした場合においても，工程室（非密封のMOXを取り扱う設備・機器を収納するグローブボックス等を直接収納する部屋及び当該部屋から廊下への汚染拡大防止を目的として設ける部屋並びにそれらの部屋を介してのみ出入りする部屋をいう。以下同じ。）及び燃料加工建屋内に保持することができる設計とする。	核燃料物質等が漏えいした場合においても，工程室（非密封のＭＯＸを取り扱う設備・機器を収納するグローブボックス等を直接収納する部屋及び当該部屋から廊下への汚染拡大防止を目的として設ける部屋並びにそれらの部屋を介してのみ出入りする部屋をいう。以下同じ。）及び燃料加工建屋内に保持することができる設計とする。	核燃料物質等が漏えいした場合においても，工程室（非密封のMOXを取り扱う設備・機器を収納するグローブボックス等を直接収納する部屋及び当該部屋から廊下への汚染拡大防止を目的として設ける部屋並びにそれらの部屋を介してのみ出入りする部屋をいう。以下同じ。）及び燃料加工建屋内に保持することができる設計とする。		
(5)　工程室は工程室排気設備，燃料加工建屋は建屋排気設備ロ.(ハ)(5)-①により，燃料加工建屋，工程室，グローブボックス等の順に負圧を低くすることで，核燃料物質等の漏えいの拡大を防止する設計とする。	工程室は工程室排気設備，燃料加工建屋は建屋排気設備により，燃料加工建屋，工程室，グローブボックス等の順に負圧を低くすることで，核燃料物質等の漏えいの拡大を防止する設計とする。	工程室は工程室排気設備，燃料加工建屋は建屋排気設備ロ.(ハ)(5)-①にて排気し，燃料加工建屋，工程室，グローブボックス等の順に負圧を低くすることで，核燃料物質等の漏えいの拡大を防止する設計とする。 なお，負圧順序の達成に必要な起動順序に係る設計方針については，第２章　個別項目の「5.2 換気設備」に示す。 ＜中略＞ 4.1　閉じ込め (3)　核燃料物質等の漏えいに対する措置等に係る設計方針	設工認のロ.(ハ)(5)-①は，事業変更許可申請書(本文)のロ.(ハ)(5)-①を具体的に記載しており整合している。	
(6)　核燃料物質等を限定された区域に適切に閉じ込めるため，核燃料物質等の漏えいに対する措置等として，以下の設計を講じる。	核燃料物質等を限定された区域に適切に閉じ込めるため，核燃料物質等の漏えいに対する措置等として，	核燃料物質等を限定された区域に適切に閉じ込めるため，核燃料物質等の漏えいに対する措置等として，以下の設計を講じる。		
①　核燃料物質等を取り扱う設備は，内包する物質の種類に応じて適切な腐食対策を講じるロ(ハ)(6)①-①とともに，	核燃料物質等を取り扱う設備は，内包する物質の種類に応じて適切な腐食対策を講じるとともに，	a.　核燃料物質等を取り扱う設備は，内包する物質の種類に応じて適切な腐食対策を講じるロ(ハ)(6)①-①設計とする。	設工認のロ(ハ)(6)①-①は，事業変更許可申請書(本文)のロ(ハ)(6)①-①と同義であり整合している。	
		b.　液体廃棄物を内包する系統及び機器は，溶接，フランジ又は継手で接続する構造により核燃料物質等が漏えいし難い設計とする。		
核燃料物質等の逆流により核燃料物質等を拡散しない設計とする。	核燃料物質等の逆流により核燃料物質等を拡散しない設計とするとともに，	c.　核燃料物質等を取り扱う設備は，核燃料物質等を含まない流体を取り扱う設備への核燃料物質等の逆流により核燃料物質等を拡散しない設計とする。 なお，核燃料物質等を取り扱う設備のうち，気体廃棄物を取り扱う設備の逆流防止に係る設計方針については，第２章　個別項目の「5.2 換気設備」に示す。 d.　放射性物質を含む液体を取り扱うグローブボックス及びオープンポートボックスは，貯槽等から放射性物質を含む液体が漏えいした場合においても漏えい検知器により検知し，警報を発する設計とするとともに，グロ		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		ーブボックス及びオープンポートボックス底部を漏えい液受皿構造とすることにより，グローブボックス及びオープンポートボックスに放射性物質を含む液体を閉じ込めることで，放射性物質を含む液体がグローブボックス及びオープンポートボックス外に漏えいし難い設計とする。 ＜中略＞		
②　核燃料物質等による汚染のおそれのある部屋の床及び壁の表面は，除染が容易で，腐食しにくい樹脂系塗料等の材料によって仕上げる設計とする。	核燃料物質等による汚染のおそれのある部屋の床及び壁の表面は，除染が容易で，腐食しにくい樹脂系塗料等の材料によって仕上げる設計とする。	4.2　核燃料物質等による汚染の防止 核燃料物質等による汚染のおそれのある部屋の床及び人が触れるおそれのある壁の表面は，除染が容易で，腐食しにくい樹脂系塗料等の材料によって仕上げる設計とする。 ＜中略＞		
		4.1　閉じ込め (4)　核燃料物質等の漏えい拡大防止に係る設計方針 ＜中略＞		
③　グローブボックス等内の気圧が設定値以上になった場合は，警報を発する設計とする ロ.(ハ)(6)③-①とともに，核燃料物質等が漏えいした場合又はそのおそれがある場合に，	グローブボックス等内の気圧が設定値以上になった場合は，警報を発する設計とする とともに，核燃料物質等が漏えいした場合又はそのおそれがある場合に，	グローブボックス等内の気圧が設定値以上になった場合は，警報を発する設計とする。 ロ.(ハ)(6)③-①グローブボックス等から核燃料物質等が漏えいした場合又はそのおそれがある場合に，	設工認のロ.(ハ)(6)③-①は，事業変更許可申請書(本文)のロ.(ハ)(6)③-①と同義であり整合している。	
建屋内及び工程室内はダストモニタ，エアスニファ及び放射線サーベイ機器により漏えいを検知ロ.(ハ)(6)③-②し，	建屋内及び工程室内はダストモニタ，エアスニファ及び放射線サーベイ機器により漏えいを検知し，	建屋内及び工程室内はダストモニタ，エアスニファ及び放射線サーベイ機器により漏えいを検知ロ.(ハ)(6)③-②できるよう，放射線監視設備を設ける設計とする。 また，MOX燃料加工施設から周辺環境へ放射性気体廃棄物を放出する排気筒には，MOX燃料加工施設外への核燃料物質等の漏えいを検知できるよう，排気モニタを設置する設計とする。 なお，放射線監視設備に係る設計方針については，第２章　個別項目の「6.放射線管理施設」に示す。	設工認のロ.(ハ)(6)③-②は，事業変更許可申請書(本文)のロ.(ハ)(6)③-②を具体的に記載しており整合している。	
堰等ロ.(ハ)(6)③-③による核燃料物質等の保持，	堰等による核燃料物質等の保持，	＜中略＞ ロ.(ハ)(6)③-③液体廃棄物を内包する貯槽等から廃液が漏えいした場合，漏えい検知器により検知し，警報を発する設計とするとともに，貯槽等に内包される廃液の全量に対して，堰等により漏えいの拡大を防止する設計とする。	設工認のロ.(ハ)(6)③-③は，事業変更許可申請書(本文)のロ.(ハ)(6)③-③を具体的に記載しており整合している。	
排風機ロ.(ハ)(6)③-④の切り替えによる負圧の維持，	排風機の切り替えによる負圧の維持，	(5)　その他の閉じ込めに係る設計方針 ＜中略＞ a.　排風機ロ.(ハ)(6)③-④は予備機を設け，故障した場合には自動的に予備機に切り替わる設計とする。 ＜中略＞	設工認のロ.(ハ)(6)③-④は，事業変更許可申請書(本文)のロ.(ハ)(6)③-④を具体的に記載しており整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
ロ．(ハ)(6)③-⑤換気設備等のユーティリティの停止を含まない加工工程のうち任意の工程の停止（以下「工程停止」という。），気体廃棄物の廃棄設備の建屋排風機，工程室排風機，送風機及び窒素循環ファン並びに非管理区域換気空調設備（以下「送排風機」という。）を停止する措置等により漏えいの拡大を防止するロ．(ハ)(6)③-⑥設計とする。	換気設備等のユーティリティの停止を含まない加工工程のうち任意の工程の停止（以下「工程停止」という。），気体廃棄物の廃棄設備の建屋排風機，工程室排風機，送風機及び窒素循環ファン並びに非管理区域換気空調設備（以下「送排風機」という。）を停止する措置等により漏えいの拡大を防止する設計とする。	(4)　核燃料物質等の漏えい拡大防止に係る設計方針 ＜中略＞ グローブボックス等から核燃料物質等が漏えいした場合は，ロ．(ハ)(6)③-⑤気体廃棄物の廃棄設備の給気設備等の停止を含まない加工工程のうち任意の工程の停止（以下「工程停止」という。），気体廃棄物の廃棄設備の建屋排風機，工程室排風機，送風機及び窒素循環ファン並びに非管理区域換気空調設備（以下「送排風機」という。）を停止する措置等により漏えいの拡大を防止するロ．(ハ)(6)③-⑥ことを保安規定に定めて，管理する。 ＜中略＞	設工認のロ．(ハ)(6)③-⑤は，事業変更許可申請書(本文)のロ．(ハ)(6)③-⑤を具体的に記載しており整合している。 事業変更許可申請書(本文)のロ．(ハ)(6)③-⑥は，保安規定にて対応する。	
(7)　グローブボックス排気設備，工程室排気設備及び建屋排気設備は，以下の設計を講じる。 ①　排風機は予備機を設け，故障した場合には自動的に予備機に切り替わる設計とする。	グローブボックス排気設備，工程室排気設備及び建屋排気設備は，排風機は予備機を設け，故障した場合には自動的に予備機に切り替わる設計とする	(5)　その他の閉じ込めに係る設計方針 グローブボックス排気設備，工程室排気設備及び建屋排気設備は，以下の設計を講じる。 a.　排風機は予備機を設け，故障した場合には自動的に予備機に切り替わる設計とする。 なお，故障時の排風機の切り替えによる核燃料物質等の漏えい防止及び漏えい拡大防止に係る設計方針については，第２章　個別項目の「5.2 換気設備」に示す。		
②　核燃料物質等の形態及び取扱量に応じた段数の高性能エアフィルタを設ける設計とすることで，周辺環境に放出される核燃料物質等の量を合理的に達成できる限り少なくするとともに，設計基準事故時においても可能な限り負圧維持，漏えい防止及び逆流防止の機能が確保される設計とし，公衆に対して著しい放射線被ばくのリスクを与えないよう，事故に起因して環境に放出される核燃料物質等の放出量を低減する設計とする。	とともに，核燃料物質等の形態及び取扱量に応じた段数の高性能エアフィルタを設ける設計とすることで，周辺環境に放出される核燃料物質等の量を合理的に達成できる限り少なくするとともに，設計基準事故時においても可能な限り負圧維持，漏えい防止及び逆流防止の機能が確保される設計とし，公衆に対して著しい放射線被ばくのリスクを与えないよう，事故に起因して環境に放出される核燃料物質等の放出量を低減する設計とする。	b.　核燃料物質等の形態及び取扱量に応じた段数の高性能エアフィルタを設ける設計とすることで，周辺環境に放出される核燃料物質等の量を合理的に達成できる限り少なくするとともに，設計基準事故時においても可能な限り負圧維持，漏えい防止及び逆流防止の機能が確保される設計とし，公衆に対して著しい放射線被ばくのリスクを与えないよう，事故に起因して環境に放出される核燃料物質等の放出量を低減する設計とする。 なお，高性能エアフィルタの段数に係る設計方針については，「5.1 放射性廃棄物の廃棄施設の基本設計方針」の「5.1.1 気体廃棄物の廃棄設備」に示す。 燃料加工建屋の床面下には，敷地外に管理されずに排出される排水が流れる排水路を設置しない設計とする。 技術基準規則第十条第１項第二号にある「六ふっ化ウランを取り扱う設備」は，MOX 燃料加工施設に設置しない。		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付資料五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
	イ．安全設計 （ロ）　安全機能を有する施設	（基本設計方針） 第１章　共通項目 5.　火災等による損傷の防止 5.1　火災等による損傷の防止に対する基本設計方針 5.1.1　安全機能を有する施設		
（ニ）火災及び爆発の防止に関する構造 （１）安全機能を有する施設の火災及び爆発の防止	（４）　火災及び爆発に関する安全設計 ①　火災及び爆発に関する設計 ＜中略＞ ａ．安全機能を有する施設に対する火災及び爆発の防止に関する設計 （ａ）　火災及び爆発の防止に関する設計方針			
安全機能を有する施設は，火災又は爆発によりＭＯＸ燃料加工施設の安全性が損なわれないよう，火災及び爆発の発生を防止し，早期に火災発生を感知し消火を行い，かつ，火災及び爆発の影響を軽減するために，以下の火災防護対策を講ずる設計とする。	安全機能を有する施設は，火災又は爆発によりＭＯＸ燃料加工施設の安全性が損なわれないよう，火災及び爆発の発生を防止し，早期に火災発生を感知し消火を行い，かつ，火災及び爆発の影響を軽減するために，火災防護対策を講ずる設計とする。 ＜中略＞	安全機能を有する施設は，火災又は爆発によりMOX燃料加工施設の安全性が損なわれないよう，火災及び爆発の発生を防止し，早期に火災発生を感知し消火を行い，かつ，火災及び爆発の影響を軽減するために，以下の火災防護対策を講ずる設計とする。 ＜中略＞		
①　基本事項 ａ．安全上重要な施設				
ロ.(ニ)(１)①a.-1ＭＯＸ燃料加工施設は，臨界防止，閉じ込め等の安全機能が火災又は爆発によって損なわれないよう，		ロ.(ニ)(１)①a.-1安全機能を有する施設は，火災又は爆発によりMOX燃料加工施設の安全性が損なわれないよう，	設工認のロ.(ニ)(１)①a.-1は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ニ)(１)①a.-1と同義であり整合している。	
ロ.(ニ)(１)①a.-2適切な火災防護対策を講ずる設計とする。		ロ.(ニ)(１)①a.-2火災及び爆発の発生を防止し，早期に火災発生を感知し消火を行い，かつ，火災及び爆発の影響を軽減するために，以下の火災防護対策を講ずる設計とする。 ＜中略＞	設工認のロ.(ニ)(１)①a.-2は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ニ)(１)①a.-2を具体的に記載しており整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付資料五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
ロ.(ニ)(１)①a.-3具体的には，		安全機能を有する施設は，火災又は爆発によりMOX燃料加工施設の安全性が損なわれないよう，火災及び爆発の発生を防止し，早期に火災発生を感知し消火を行い，かつ，火災及び爆発の影響を軽減するために，ロ.(ニ)(１)①a.-3以下の火災防護対策を講ずる設計とする。	設工認のロ.(ニ)(１)①a.-3は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ニ)(１)①a.-3と同義であり整合している。	
安全機能を有する施設のうち，その機能の喪失により公衆に対し過度の放射線被ばくを及ぼすことのないよう，安全評価上その機能を期待する構築物，系統及び機器を漏れなく抽出する観点から，安全上重要な施設の安全機能を有する構築物，系統及び機器ロ.(ニ)(１)①a.-4（以下「安重機能を有する機器等」という。）を抽出し，	火災防護対策を講ずる対象としては，安全評価上その機能を期待する構築物，系統及び機器を漏れなく抽出する観点から，安全上重要な構築物，系統及び機器を抽出することで，火災又は爆発により，臨界防止，閉じ込め等の安全機能を損なわないよう対策を講ずる設計とし，安全機能を有する施設のうち安全上重要な施設に火災区域及び火災区画を設定した上で，	火災及び爆発による影響から防護する設備（以下「火災防護上重要な機器等」という。）として，安全機能を有する施設のうち，その機能の喪失により公衆に対し過度の放射線被ばくを及ぼすことのないよう，安全評価上その機能を期待する構築物，系統及び機器を漏れなく抽出する観点から，安全上重要な施設の安全機能を有する構築物，系統及び機器ロ.(ニ)(１)①a.-4を抽出するとともに，放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を確保するための構築物，系統及び機器のうち，安全上重要な施設を除いたもの（以下「放射性物質貯蔵等の機器等」という。）を抽出する。 ＜中略＞	設工認のロ.(ニ)(１)①a.-4は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ニ)(１)①a.-4と同義であり整合している。	
火災及び爆発の発生防止，火災の感知及び消火並びに火災及び爆発の影響軽減のそれぞれを考慮した火災防護対策を講ずる設計とする。	火災及び爆発の発生防止，火災の感知及び消火並びに火災及び爆発の影響軽減のそれぞれを考慮した火災防護対策を講ずることにより，安全機能を損なわない設計とする。	具体的な対策については「実用発電用原子炉及びその附属施設の火災防護に係る審査基準」（以下「火災防護審査基準」という。）及び「原子力発電所の内部火災影響評価ガイド」（以下「内部火災影響評価ガイド」という。）を参考として火災及び爆発の発生防止，火災の感知及び消火並びに火災及び爆発の影響軽減のそれぞれを考慮した火災防護対策を講ずる設計とする。 ＜中略＞		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付資料五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
b．放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を有する構築物，系統及び機器 ロ.(ニ)(１)①b.-1安全機能を有する施設のうち，MOX燃料加工施設において火災又は爆発が発生した場合， 放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を確保するための構築物，系統及び機器のうち，ロ.(ニ)(１)①b.-2「ロ.(ニ)(１)①a．安全上重要な施設」に示す安全上重要な施設を除いたものを「放射性物質貯蔵等の機器等」として抽出し， 火災及び爆発の発生防止，火災の感知及び消火並びに火災及び爆発の影響軽減のそれぞれを考慮した火災防護対策を講ずる設計とする。	また，放射性物質貯蔵又は閉じ込め機能を有する構築物，系統及び機器についても 火災区域を設定した上で，火災及び爆発の発生防止，火災の感知及び消火並びに火災及び爆発の影響軽減のそれぞれを考慮した火災防護対策を講ずることにより，安全機能を損なわない設計とする。	ロ.(ニ)(１)①b.-1 安全機能を有する施設は，火災又は爆発により MOX 燃料加工施設の安全性が損なわれないよう，火災及び爆発の発生を防止し，早期に火災発生を感知し消火を行い，かつ，火災及び爆発の影響を軽減するために，以下の火災防護対策を講ずる設計とする。 火災及び爆発による影響から防護する設備（以下「火災防護上重要な機器等」という。）として，安全機能を有する施設のうち，その機能の喪失により公衆に対し過度の放射線被ばくを及ぼすことのないよう，安全評価上その機能を期待する構築物，系統及び機器を漏れなく抽出する観点から，安全上重要な施設の安全機能を有する構築物，系統及び機器を抽出するとともに，放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を確保するための構築物，系統及び機器のうち，ロ.(ニ)(１)①b.-2 安全上重要な施設を除いたもの（以下「放射性物質貯蔵等の機器等」という。）を抽出する。 ＜中略＞ 具体的な対策については「実用発電用原子炉及びその附属施設の火災防護に係る審査基準」（以下「火災防護審査基準」という。）及び「原子力発電所の内部火災影響評価ガイド」（以下「内部火災影響評価ガイド」という。）を参考として火災及び爆発の発生防止，火災の感知及び消火並びに火災及び爆発の影響軽減のそれぞれを考慮した火災防護対策を講ずる設計とする。 ＜中略＞	設工認のロ.(ニ)(１)①b.-1は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ニ)(１)①b.-1と同義であり整合している。 設工認のロ.(ニ)(１)①b.-2は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ニ)(１)①b.-2と同義であり整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付資料五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
c．その他の安全機能を有する施設 ロ.(ニ)(1)①c.-1「ロ．(ニ)(1)①a．安全上重要な施設」及び「ロ．(ニ)(1)①b．放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を有する構築物，系統及び機器」		なお，ロ.(ニ)(1)①c.-1火災防護上重要な機器等	設工認のロ.(ニ)(1)①c.-1は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ニ)(1)①c.-1と同義であり整合している。 以下同じものは火災 1とし省略する。	
以外の安全機能を有する施設を含めＭＯＸ燃料加工施設は，消防法，建築基準法，都市計画法及び日本電気協会電気技術規程・指針に基づき設備に応じた火災防護対策を講ずる設計とする。	その他の安全機能を有する施設を含めＭＯＸ燃料加工施設は，消防法，建築基準法，都市計画法及び日本電気協会電気技術規程・指針に基づき設備に応じた火災防護対策を講ずる設計とする。	以外の安全機能を有する施設を含め MOX 燃料加工施設は，消防法，建築基準法，都市計画法及び日本電気協会電気技術規程・指針に基づき設備に応じた火災防護対策を講ずる設計とする。		
		＜中略＞		
d．火災区域及び火災区画の設定 火災1安重機能を有する機器等及び放射性物質貯蔵等の機器等を収納する燃料加工建屋に，耐火壁によって囲われた火災区域を設定する。	ⅳ．火災区域及び火災区画の設定 安重機能を有する機器等及び放射性物質貯蔵等の機器等を収納する燃料加工建屋に，耐火壁（耐火隔壁，耐火シール，防火扉，防火ダンパ等），天井及び床（以下「耐火壁」という。）によって囲われた火災区域を設定する。	火災 1火災防護上重要な機器等を収納する燃料加工建屋に，耐火壁(耐火隔壁，耐火シール，防火扉，延焼防止ダンパ等)，天井及び床(以下「耐火壁」という。)によって囲われた火災区域を設定する。		
燃料加工建屋の火災区域は，火災1「ロ．(ニ)(1)①a．安全上重要な施設」及び「ロ．(ニ)(1)①b．放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を有する構築物，系統及び機器」において選定する機器等の配置も考慮して設定する。	建屋の火災区域は，「イ．(ロ)(4)①a．(a)ⅰ．安全上重要な施設」及び「イ．(ロ)(4)①a．(a)ⅱ．放射性物質貯蔵又は閉じ込め機能を有する構築物，系統及び機器」において選定する機器等の配置も考慮して火災区域を設定する。	燃料加工建屋の火災区域は，火災 1火災防護上重要な機器等の配置を考慮して設定する。		
		＜中略＞		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付資料五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
ロ.(ニ)(１)①d.-1火災及び爆発の影響軽減対策が必要な火災1安重機能を有する機器等及び放射性物質貯蔵等の機器等を設置する火災区域は，	燃料加工建屋内のうち，火災及び爆発の影響軽減対策が必要な安重機能を有する機器等及び放射性物質貯蔵等の機器等を設置する火災区域は，	火災１火災防護上重要な機器等を設置する火災区域及び火災区画に対して，ロ.(ニ)(１)①d.-1火災防護対策を講ずる設計とする。	設工認のロ.(ニ)(１)①d.-1は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ニ)(１)①d.-1と同義であり整合している。	
３時間以上の耐火能力を有する耐火壁(耐火隔壁，耐火シール，防火扉，延焼防止ダンパ等)，天井及び床（以下「耐火壁」という。）により隣接する他の火災区域と分離する。	３時間以上の耐火能力を有する耐火壁として，３時間耐火に設計上必要な150㎜以上の壁厚を有するコンクリート壁や火災耐久試験により３時間以上の耐火能力を有することを確認した耐火壁により隣接する他の火災区域と分離する。	火災１火災防護上重要な機器等を収納する燃料加工建屋に，耐火壁(耐火隔壁，耐火シール，防火扉，延焼防止ダンパ等)，天井及び床(以下「耐火壁」という。)によって囲われた火災区域を設定する。 ＜中略＞ 7.1.1.1.1　火災区域構造物及び火災区画構造物 このうち，火災区域は，3時間以上の耐火能力を有する耐火壁として，3時間耐火に設計上必要な 150㎜ 以上の壁厚を有するコンクリート壁や火災耐久試験により3 時間以上の耐火能力を有する耐火壁により隣接する他の火災区域と分離する。 ＜中略＞		
屋外のロ.(ニ)(１)①d.-2安全上重要な施設を設置する区域については，周囲からの延焼防止のために火災区域を設定する。	屋外の安全上重要な施設を設置する区域については，周囲からの延焼防止のために火災区域を設定する。	5.1.1　安全機能を有する施設 屋外のロ.(ニ)(１)①d.-2火災防護上重要な機器等を設置する区域については，周囲からの延焼防止のために火災区域を設定する。	設工認のロ.(ニ)(１)①d.-2は，火災区域設定の基本的な考え方を示すために放射性物質貯蔵等の機器等も考慮した記載としていることから，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ニ)(１)①d.-2と同義であり整合してい	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付資料五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
火災区画は，燃料加工建屋内で設定した火災区域を，耐火壁，離隔距離及び系統分離状況に応じて細分化して設定する。	火災区画は，燃料加工建屋内で設定した火災区域を，耐火壁，離隔距離及び系統分離状況に応じて細分化して設定する。	火災区画は，燃料加工建屋内及び屋外で設定した火災区域を火災防護上重要な機器等の配置を考慮して，耐火壁，離隔距離及び系統分離状況に応じて細分化して設定する。 火災区域又は火災区画のファンネルには，他の火災区域又は火災区画からの煙の流入防止を目的として，煙等流入防止対策を講ずる設計とする。	る。	
	ａ．安全機能を有する施設に対する火災及び爆発の防止に関する設計 （ａ）　火災及び爆発の防止に関する設計方針			
ＭＯＸ燃料加工施設における火災防護対策に当たっては，米国の「放射性物質取扱施設の火災防護に関する基準」（以下「NFPA801」という。）を参考にＭＯＸ燃料加工施設の特徴を踏まえた火災防護対策を講ずる設計とする。	ＭＯＸ燃料加工施設の火災区域又は火災区画における火災防護対策に当たっては，米国の「放射性物質取扱施設の火災防護に関する基準」（以下「NFPA801」という。）を参考にMOX燃料加工施設の特徴を踏まえた火災防護対策を講ずる設計とする。	MOX 燃料加工施設の火災区域及び火災区画における火災防護対策に当たっては，米国の「放射性物質取扱施設の火災防護に関する基準」（以下「NFPA801」という。）を参考に MOX 燃料加工施設の特徴を踏まえた火災防護対策を講ずる設計とする。		
ロ．（ニ）（１）①d.－3また，具体的な対策については「実用発電用原子炉及びその附属施設の火災防護に係る審査基準」及び「原子力発電所の内部火災影響評価ガイド」を参考として火災防護対策を講ずる設計とする。	また，具体的な対策については「実用発電用原子炉及びその附属施設の火災防護に係る審査基準（以下「火災防護審査基準」という。）」及び「原子力発電所の内部火災影響評価ガイド」を参考として火災防護対策を講ずる設計とする。	ロ．（ニ）（１）①d.－3 具体的な対策については「実用発電用原子炉及びその附属施設の火災防護に係る審査基準」（以下「火災防護審査基準」という。）及び「原子力発電所の内部火災影響評価ガイド」（以下「内部火災影響評価ガイド」という。）を参考として火災及び爆発の発生防止，火災の感知及び消火並びに火災及び爆発の影響軽減のそれぞれを考慮した火災防護対策を講ずる設計とする。	設工認のロ．（ニ）（１）①d.－2は，事業変更許可申請書（本文）のロ．（ニ）（１）①d.－2と同義であり整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付資料五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
e．火災防護上の系統分離対策 ＭＯＸ燃料加工施設の特徴(取り扱う放射性物質は固体の核燃料物質であり,運転時の異常な過渡変化を生じる工程もないこと等)を踏まえ,火災時においてもグローブボックス内を負圧に維持し,排気経路以外からの放射性物質の放出を防止するために以下の設備について火災防護上の系統分離対策を講ずる設計とする。 (a)　グローブボックス排風機 (b)　上記機能の維持に必要な支援機能である非常用所内電源設備	v．火災防護上の系統分離対策 ＭＯＸ燃料加工施設の特徴(取り扱う放射性物質は固体の核燃料物質であり，運転時に異常な過渡変化を生じる工程もないこと等)を踏まえ，火災時においてもグローブボックス内を負圧に維持し，排気経路以外からの放射性物質の放出を防止するための以下の設備について火災防護上の系統分離対策を講ずる設計とする。 (i)　グローブボックス排風機 (ii)　上記機能の維持に必要な支援機能である非常用所内電源設備	MOX 燃料加工施設の特徴(取り扱う放射性物質は固体の核燃料物質であり,運転時の異常な過渡変化を生じる工程もないこと等)を踏まえ,火災時においてもグローブボックス内を負圧に維持し,排気経路以外からの放射性物質の放出を防止するための以下の設備について火災防護上の系統分離対策を講ずる設計とする。 (1)　グローブボックス排風機 (2)　上記機能の維持に必要な支援機能である非常用所内電源設備		
		＜中略＞		
f．火災防護計画 ＭＯＸ燃料加工施設全体を対象とした火災防護対策を実施するため,火災防護計画を策定する。 ロ.(ニ)(１)①f.-1火災防護計画には，計画を遂行するための体制，責任の所在，責任者の権限，体制の運営管理，必要な要員の確保，教育訓練及び火災防護対策を実施するために必要な手順等について定めるとともに，火災1安重機能を有する機器等及び放射性物質貯蔵等の機器等を火災及び爆発から防護するため,火災及び爆発の発生防止,火災の早期感知及び消火並びに火災及び爆発の影響軽減の３つの深層防護の概念に基づく火災防護対策について定める。 重大事故等対処施設については,火災及び爆発の発生防止，火災の早期感知及び消火ロ.(ニ)(１)①f.-2を行うことについて定める。	vi．火災防護計画 ＭＯＸ燃料加工施設全体を対象とした火災防護対策を実施するため，火災防護計画を策定する。 火災防護計画には，計画を遂行するための体制，責任の所在，責任者の権限，体制の運営管理，必要な要員の確保，教育訓練及び火災防護対策を実施するために必要な手順等について定めるとともに，安重機能を有する機器等及び放射性物質貯蔵等の機器等については,火災及び爆発の発生防止，火災の早期感知及び消火並びに，火災及び爆発の影響軽減の３つの深層防護の概念に基づき，必要な火災防護対策を行うことについて定める。 重大事故等対処施設については，火災及び爆発の発生防止，火災の早期感知及び消火を行うことについて定める。	5.1.3　火災防護計画 MOX 燃料加工施設全体を対象とした火災防護対策を実施するため,火災防護計画を策定する。 火災 1 火災防護上重要な機器等を火災及び爆発から防護するため,火災及び爆発の発生防止,火災の早期感知及び消火並びに火災及び爆発の影響軽減の 3 つの深層防護の概念に基づロ.(ニ)(１)①f.-1き，必要な運用管理を含む火災防護の計画を保安規定に定めて，管理する。 重大事故等対処施設については,火災及び爆発の発生防止，火災の早期感知及び消火ロ.(ニ)(１)①f.-2に必要な運用管理を含む火災防護の計画を保安規定に定めて，管理する。	事業変更許可申請書（本文）のロ.(ニ)(１)①f.-1は，保安規定にて対応する。 事業変更許可申請書（本文）のロ.(ニ)(１)①f.-2は，保安規定にて対応する。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付資料五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
その他の施設については，消防法，建築基準法，都市計画法及び日本電気協会電気技術規程・指針に基づき設備に応じた	その他の施設については，消防法，建築基準法，都市計画法及び日本電気協会電気技術規程・指針に基づき設備に応じた火災防護対策を行うことについて定める。	その他施設については，消防法，建築基準法，都市計画法及び日本電気協会電気技術規程・指針に基づき設備に応じた		
ロ.(ニ)(１)①f.-3火災防護対策を行うことについて定める。		ロ.(ニ)(１)①f.-3 火災防護の計画を保安規定に定めて，管理する。 ＜中略＞	事業変更許可申請書（本文）のロ.(ニ)(１)①f.-3は，保安規定にて対応する。	
敷地及び敷地周辺で想定される自然現象並びに人為事象による火災及び爆発（以下「外部火災」という。）については，安全機能を有する施設を外部火災から防護するための運用等についてロ.(ニ)(１)①f.-4定める。	外部火災については，安全機能を有する施設を外部火災から防護するための運用等について定める。	敷地及び敷地周辺で想定される自然現象並びに人為事象による火災及び爆発(以下「外部火災」という。)については，安全機能を有する施設及び重大事故等対処施設を外部火災から防護するための運用等についてロ.(ニ)(１)①f.-4 の火災防護の計画を保安規定に定めて，管理する。	事業変更許可申請書（本文）のロ.(ニ)(１)①f.-4は，保安規定にて対応する。	
② 火災及び爆発の発生防止 ａ．ＭＯＸ燃料加工施設内の火災及び爆発の発生防止 ロ.(ニ)(１)②a.-1ＭＯＸ燃料加工施設の火災及び爆発の発生を防止するため，MOX燃料加工施設で取り扱う化学薬品等のうち，可燃性物質若しくは熱的に不安定な物質を使用する系統及び機器に対する着火源の排除，異常な温度上昇の防止対策，可燃性物質の漏えい防止対策，空気の混入防止対策を講ずる設計とするとともに，熱的制限値を設ける設計とする。	（ｂ）　火災及び爆発の発生防止 ｉ．施設特有の火災及び爆発の発生防止 ＭＯＸ燃料加工施設の火災及び爆発の発生防止については，ＭＯＸ燃料加工施設で取り扱う化学薬品等のうち，可燃性物質若しくは熱的に不安定な物質を使用する系統及び機器に対する着火源の排除，異常な温度上昇の防止対策，可燃性物質の漏えい防止対策，空気の混入防止対策を講ずる設計とするとともに，熱的制限値を設ける設計とする。 ＜中略＞	5.2　火災及び爆発の発生防止 5.2.1　施設特有の火災及び爆発の発生防止 ロ.(ニ)(１)②a.-1MOX 燃料加工施設の火災及び爆発の発生を防止するため，MOX 燃料加工施設で取り扱う化学薬品等のうち，可燃性物質若しくは熱的に不安定な物質を使用する系統及び機器に対する着火源の排除，異常な温度上昇の防止対策，可燃性物質の漏えい防止対策及び空気の混入防止対策を講ずる設計とするとともに，熱的制限値を設ける設計とする。 なお，MOX 燃料加工施設の分析設備で取り扱う化学薬品等は少量であることから，化学的制限値の設定は不要とする。	設工認のロ.(ニ)(１)②a.-1は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ニ)(１)②a.-1を具体的に記載しており整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付資料五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		水素ガスを使用する焼結炉及び小規模焼結処理装置(以下「焼結炉等」という。)は燃料加工建屋に受け入れる水素・アルゴン混合ガス中の水素最高濃度(9.0vol%)を設定する。 焼結炉等に供給する水素・アルゴン混合ガス中の水素濃度が9.0vol%を超えないよう，以下の対策を講ずる設計とする。 (1)　エネルギー管理建屋に設置する水素・アルゴン混合ガスの製造系統と燃料加工建屋への供給系統とを物理的に分離する設計とする。 (2)　燃料加工建屋で使用する水素・アルゴン混合ガスは，水素濃度を9.0vol%以下に調整し，エネルギー管理建屋に設置する混合ガス貯蔵容器に圧縮充填する設計とする。 (3)　エネルギー管理建屋に設置する混合ガス貯蔵容器に圧縮充填した水素・アルゴン混合ガス中の水素濃度を確認した上で，エネルギー管理建屋に設置する混合ガス貯蔵容器を燃料加工建屋への供給系統に接続する設計とする。 さらに，燃料加工建屋への供給系統の接続口は，エネルギー管理建屋に設置する混合ガス貯蔵容器以外が接続できない設計とする。 (4)　燃料加工建屋内へ水素・アルゴン混合ガス受け入れ後も燃料加工建屋内で水素濃度を確認し，万一，水素濃度が9.0vol%を超える場合には，水素・アルゴン混合ガス濃度異常遮断弁により焼結炉等への水素・アルゴン混合ガスの供給を自動で停止する設計とする。 なお，焼結炉等は，水素・アルゴン混合ガスにより焼結ペレットを還元させることを目的としており，可燃性ガスを燃焼させずに炉内を加熱する設計とするが，焼結炉等の加熱を停止する場合は，可燃性ガスの供給を自動的に停止する設計とする。 分析試薬については，少量ではあるが可燃性		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付資料五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		試薬及び引火性試薬を含む多種類の分析試薬を取り扱うため，保管及び取扱いに係る火災及び爆発の発生防止対策を講ずる設計とする。 安全上重要な施設及び重大事故等対処施設のうち，MOX 粉末を取り扱うグローブボックス内を窒素雰囲気とすることで，火災及び爆発の発生を防止する設計とする。		
ロ.(ニ)(１)②a.-2また，上記に加え	ⅱ．ＭＯＸ燃料加工施設の火災及び爆発の発生防止	5.2.2　ロ.(ニ)(１)②a.-2MOX 燃料加工施設の火災及び爆発の発生防止	設工認のロ.(ニ)(１)②a.-2は，火災防護対策について項を分割した記載としたため事業変更許可申請書（本文）のロ.(ニ)(１)②a.-2の内容と同義であり整合している。	
発火性物質又は引火性物質を内包する設備及びこれらの設備を設置する火災区域又は火災区画にロ.(ニ)(１)②a.-3対する火災及び爆発のロ.(ニ)(１)②a.-4発生防止対策を講ずるとともに，可燃性の蒸気又は可燃性の微粉に対する対策，発火源に対する対策，水素に対する換気，漏えい検出対策及び接地対策，電気系統の過電流による過熱及び焼損の防止対策等を講ずる設計とする。	ＭＯＸ燃料加工施設の火災及び爆発の発生防止については，発火性物質又は引火性物質を内包する設備及びこれらの設備を設置する火災区域又は火災区画に対する火災及び爆発の発生防止対策を講ずるとともに，可燃性の蒸気又は可燃性の微粉に対する対策，発火源に対する対策，水素に対する換気及び漏えい検出対策，接地対策，空気の混入防止対策並びに電気系統の過電流による過熱及び焼損の防止対策等を講ずる設計とする。	発火性物質又は引火性物質を内包する設備及びこれらの設備を設置する火災区域又は火災区画にロ.(ニ)(１)②a.-3対して火災及び爆発の発生防止対策を講ずるとともに，可燃性の蒸気又は可燃性の微粉に対する対策，発火源に対する対策，水素に対する換気，漏えい検出対策及び接地対策，電気系統の過電流による過熱及び焼損の防止対策等を講ずる設計とする。	設工認のロ.(ニ)(１)②a.-3は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ニ)(１)②a.-3と同義であり整合している。	
	（ⅰ）　発火性物質又は引火性物質 発火性物質又は引火性物質を内包する設備及びこれらの設備を設置する火災区域又は火災区画には，以下の火災及び爆発の発生防止対策を講ずる設計とする。発火性物	ロ.(ニ)(１)②a.-4火災及び爆発の発生防止における発火性物質又は引火性物質に対する火災及び爆発の発生防止対策は，火災区域又は火災区画に設置する潤滑油又は燃料油を内	設工認のロ.(ニ)(１)②a.-4は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ニ)(１)②a.-4の	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付資料五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
	質又は引火性物質としては，消防法で定められる危険物又は少量危険物として取り扱うもののうち「潤滑油」，「燃料油」に加え，高圧ガス保安法で高圧ガスとして定められる水素，窒素，二酸化炭素，アルゴン，NOx，プロパン及び酸素のうち，可燃性ガスである「水素」及び上記に含まれない「分析試薬」を対象とする。 ＜中略＞	包する設備に加え，MOX燃料加工施設で取り扱う物質として，水素を内包する設備及び分析試薬を取り扱う設備を対象とする。 なお，分析試薬については，「5.2.1　施設特有の火災及び爆発の発生防止」に示す分析試薬に対する対策と同様の設計とする。 潤滑油又は燃料油を内包する設備(以下「油内包設備」という。)は，溶接構造又はシール構造により漏えい防止対策を講ずる設計とするとともに，オイルパン又は堰を設置し，漏えいした潤滑油又は燃料油が拡大することを防止する設計とする。 油内包設備の火災又は爆発により，火災及び爆発の影響を受けるおそれのある火災防護上重要な機器等の安全機能及び重大事故等対処施設の重大事故等に対処するために必要な機能を損なわないよう耐火壁，隔壁の設置又は離隔による配置上の考慮を行う設計とする。 油内包設備を設置する火災区域又は火災区画は，機械換気又は自然換気を行う設計とする。 発火性物質又は引火性物質を貯蔵する機器は，運転に必要な量に留めて貯蔵する設計とする。 水素を内包する設備(以下「可燃性ガス内包設備」という。)は，溶接構造等により可燃性ガスの漏えいを防止する設計とする。 可燃性ガス内包設備の火災又は爆発により，火災及び爆発の影響を受けるおそれのある火災防護上重要な機器等の安全機能及び重大事	「発生防止対策」を詳細に記載しており整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付資料五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
	（ⅰ）－３－２　発火性物質又は引火性物質である可燃性ガス内包設備 火災区域又は火災区画に設置する発火性物質又は引火性物質である可燃性ガスのうち，水素を内包する設備である焼結炉等，充電時に水素を発生する蓄電池を設置又は使用する火災区域又は火災区画は，火災及び爆発の発生を防止するために，換気を行う設計とする。 ＜中略＞ （ⅳ）　水素対策 ＜中略＞ また，蓄電池室の上部に水素ガス漏えい検知器を設置し，水素の燃焼限界濃度である４vol％の４分の１以下で中央監視室に警報を発する設計とする。 ＜中略＞	故等対処施設の重大事故等に対処するために必要な機能を損なわないよう耐火壁，隔壁の設置又は離隔による配置上の考慮を行う設計とする。 ロ.(ニ)(１)②a.-4 火災及び爆発の発生防止における可燃性ガスに対する換気のため，可燃性ガス内包設備を設置する火災区域又は火災区画は，機械換気を行う設計とする。 このうち，蓄電池を設置する火災区域は，機械換気を行うことにより，水素濃度を燃焼限界濃度以下とするよう設計する。 ロ.(ニ)(１)②a.-4 火災及び爆発の発生防止における水素ガス漏えい検出は，蓄電池室の上部に水素ガス漏えい検知器を設置し，水素の燃焼限界濃度である4vol％の４分の１以下で中央監視室又は緊急時対策建屋の建屋管理室に警報を発する設計とする。 通常の使用状態において水素が蓄電池外部へ放出されるおそれのある蓄電池室には，原則として直流開閉装置やインバータを収納しない設計とする。 ただし，蓄電池が無停電電源装置等を設置している室と同じ室に収納する場合は，社団法人電池工業会「蓄電池室に関する設計指針」(SBA G 0603)に適合するよう，鋼板製筐体に収納し，水素ガス滞留を防止するため蓄電池室を機械換気により排気することで火災又は爆発を防止する設計とする。 蓄電池室の換気設備が停止した場合には，中		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付資料五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
	（ⅰ）-4　防爆 火災区域に対する防爆について，以下の設計とする。 ＜中略＞ （ⅰ）-4-1-2 工場電気設備防爆指針における危険箇所には該当しないが，火災区域又は火災区画に設置する発火性物質又は引火性物質の有機溶媒等を内包する設備の漏えいにより，環境条件が「電気設備に関する技術基準を定める省令」及び「工場電気設備防爆指針」で要求される爆発性雰囲気となるおそれのある機器を設置する室の電気接点を有する機器は防爆構造とする設計とする。 また，静電気の発生のおそれのある機器は接地を施す設計とする。 （ⅱ）　可燃性蒸気・微粉の対策 火災区域における可燃性の蒸気又は可燃性の微粉が発生するおそれがある設備については以下の設計とする。 （ⅱ）-1　可燃性蒸気が滞留するおそれがある機器	央監視室又は緊急時対策建屋の建屋管理室に警報を発する設計とする。 焼結炉等は工程室内に設置するが，排ガス処理装置を介して，グローブボックス排気設備のグローブボックス排風機による機械換気を行う設計とすることで，万一の工程室内への漏えいに対しても，水素・アルゴン混合ガスが滞留しない設計とする。 水素・アルゴン混合ガスを内包する焼結炉等に水素・アルゴン混合ガスを供給し，高温状態でグリーンペレットを焼結することから，これらの系統及び機器を設置する工程室に水素ガス漏えい検知器を設置し，中央監視室及び制御第１室並びに制御第４室（以下「中央監視室等」という。）に警報を発する設計とする。 ロ.（ニ）（１）②a.-4 火災及び爆発の発生防止における防爆及び接地対策として，火災区域又は火災区画に設置する発火性物質又は引火性物質を内包する設備は，溶接構造の採用，機械換気等により，「電気設備に関する技術基準を定める省令」第六十九条及び「工場電気設備防爆指針」で要求される爆発性雰囲気とならない設計とするとともに，発火性物質又は引火性物質を内包する設備からの漏えいを考慮して，漏えいの可能性のある機器を設置する室の電気接点を有する機器は，防爆構造とする設計とし，静電気の発生のおそれのある機器は接地を施す設計とする。 水素・アルゴン混合ガスを取り扱う系統及び機器のうち，漏電により着火源となるおそれのある機器及び静電気の発生のおそれのある機器は接地を施す設計とする。		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付資料五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
	火災区域における現場作業において有機溶剤を使用する場合は必要量以上持ち込まない運用とするとともに，可燃性の蒸気が滞留するおそれがある場合は，使用する作業場所において，換気，通風，拡散の措置を行うとともに，建屋の送風機及び排風機による機械換気により滞留を防止する設計とする。	ロ．(ニ)(１)②a.-4 火災及び爆発の発生防止のため，火災区域における現場作業において，可燃性の蒸気が滞留しないように建屋の送風機及び排風機による機械換気により滞留を防止する設計とする。 ロ．(ニ)(１)②a.-4 また，火災区域における現場作業において，有機溶剤を使用する場合は必要量以上持ち込まない運用とし，可燃性の蒸気が滞留するおそれがある場合は，換気，通風又は拡散の措置を行うことを保安規定に定めて，管理する。		
	（ⅱ）-２　可燃性微粉が滞留するおそれがある機器 MOX 燃料加工施設において，可燃性の微粉が滞留するおそれがある設備として燃料棒解体設備の燃料棒解体装置の切断機があるが，燃料棒の切断時にジルカロイ粉末が発生しないよう，燃料棒（被覆管端栓部）は押切機構の切断機（パイプカッタ）を用いて切断し，ペレットを抜き取った後の燃料棒（被覆管部）は押切機構の切断機（鉄筋カッタ）を用いて切断を行う設計とする。	ロ．(ニ)(１)②a.-4 火災及び爆発の発生防止のため，可燃性の微粉が滞留するおそれがある設備として燃料棒解体設備の燃料棒解体装置の切断機は，燃料棒の切断時にジルカロイ粉末が発生しないよう，燃料棒(被覆管端栓部)は押切機構の切断機(パイプカッタ)を用いて切断し，ペレットを抜き取った後の燃料棒(被覆管部)は押切機構の切断機(鉄筋カッタ)を用いて切断を行うことによって，可燃性の微粉による火災及び爆発の発生を防止する設計とする。		
	（ⅲ）　発火源への対策 火花の発生を伴う設備は，発生する火花が発火源となることを防止する設計とするとともに，周辺に可燃性物質を保管しないこととする。 ＜中略＞	ロ．(ニ)(１)②a.-4 火災及び爆発の発生防止のため，発火源への対策として火花の発生を伴う設備は，発生する火花が発火源となることを防止する設計とするとともに，周辺に可燃性物質を保管しないことを保安規定に定めて，管理する。 また，高温となる設備は，高温部を断熱材，耐火材で覆うこと又は冷却することにより，可燃性物質との接触及び可燃性物質の加熱を防止する設計とする。 焼結炉等及びスタック乾燥装置は，運転中は		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付資料五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		温度監視を行うとともに，温度制御機器により温度制御を行う設計とする。 ＜中略＞ 火災及び爆発の発生防止における可燃性ガスに対する換気のため，可燃性ガス内包設備を設置する火災区域又は火災区画は，機械換気を行う設計とする。 火災及び爆発の発生防止における水素ガス漏えい検出は，蓄電池室の上部に水素ガス漏えい検知器を設置し，水素の燃焼限界濃度である4vol%の 4 分の 1 以下で中央監視室又は緊急時対策建屋の建屋管理室に警報を発する設計とする。 火災及び爆発の発生防止における防爆及び接地対策として，火災区域又は火災区画に設置する発火性物質又は引火性物質を内包する設備は，溶接構造の採用，機械換気等により，「電気設備に関する技術基準を定める省令」第六十九条及び「工場電気設備防爆指針」で要求される爆発性雰囲気とならない設計とするとともに，発火性物質又は引火性物質を内包する機器からの漏えいを考慮し，漏えいの可能性のある機器を設置する室の電気接点を有する機器は，防爆構造とする設計とし，静電気の発生のおそれのある機器は接地を施す設計とする。 水素・アルゴン混合ガスを取り扱う系統及び機器のうち，漏電により着火源となるおそれのある機器及び静電気の発生のおそれのある機器は接地を施す設計とする。		
	（ｖ）　空気の混入防止対策 焼結炉等，水素・アルゴン混合ガスを使用する機器の接続部は，溶接構造又はフランジ構造により空気が混入することを防止する設計とする。	ロ．(ニ)(１)②a.-4 火災及び爆発の発生防止のため，空気の混入防止対策として，焼結炉等，水素・アルゴン混合ガスを使用する機器の接続部は，溶接構造又はフランジ構造により空気が混入することを防止する設計とする。		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付資料五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		また，水素・アルゴン混合ガスを受け入れる配管には，逆止弁を設置し，配管が破断した場合に空気が焼結炉等内に混入することを防止する設計とする。 焼結炉は，出入口に入口真空置換室及び出口真空置換室を設け，容器を出し入れする際に置換室を水素・アルゴン混合ガス雰囲気に置換し，焼結炉内にグローブボックス雰囲気が混入することを防止する設計とする。 焼結時の焼結炉内への空気の混入を監視するため酸素濃度計を設置し，空気の混入が検出された場合にはヒータ電源を自動で遮断し不活性のアルゴンガスで掃気するとともに，中央監視室及び制御第 1 室に警報を発する設計とする。 小規模焼結処理装置は，容器を炉内へ装荷し，炉蓋を閉じた後，炉内雰囲気を水素・アルゴン混合ガス雰囲気に置換する設計とする。 また，焼結時は炉内へ空気が混入することを防止する設計とする。 焼結時の小規模焼結処理装置内への空気の混入を監視するため酸素濃度計を設置し，空気の混入が検出された場合にはヒータ電源を自動で遮断し不活性のアルゴンガスで掃気するとともに，中央監視室等に警報を発する設計とする。		
	（vi）　過電流による過熱防止対策 MOX 燃料加工施設内の電気系統に対する過電流による過熱及び焼損の防止対策として，電気系統は，機器の損壊，故障及びその他の異常を検知した場合には，遮断器により故障箇所を隔離することにより，故障の影響を局所化できるとともに，他の安全機能への影響を限定できる設計とする。	ロ.(ニ)(１)②a.-4 火災及び爆発の発生防止のため，電気系統は，機器の損壊，故障及びその他の異常を検知した場合には，遮断器により故障箇所を隔離することにより，故障の影響を局所化するとともに，他の安全機能への影響を限定できる設計とする。 電気室は，電源供給のみに使用する設計とする。		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付資料五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
b．不燃性材料又は難燃性材料の使用 ＭＯＸ燃料加工施設の建物は，耐火構造又は不燃性材料で造られたものとするとともに，必要に応じて防火壁の設置その他の適切な防火措置を講ずる設計とする。 火災1安重機能を有する機器等及び放射性物質貯蔵等の機器等のうち，ロ.(ニ)(１)②b.-1主要な構造材，	ⅲ．不燃性材料又は難燃性材料の使用 安重機能を有する機器等及び放射性物質貯蔵等の機器等並びに遮蔽材は，可能な限り不燃性材料又は難燃性材料を使用する設計とし，不燃性材料又は難燃性材料の使用が技術上困難な場合は，不燃性材料又は難燃性材料と同等以上の性能を有するもの（以下「代替材料」という。）を使用する設計とする。 また，構築物，系統及び機器の機能を確保するために代替材料の使用が技術上困難な場合は，当該系統及び機器における火災に起因して，他の安重機能を有する機器等及び放射性物質貯蔵等の機器等において火災が発生することを防止するための措置を講ずる設計とする。 ＜中略＞ （ｉ）　主要な構造材に対する不燃性材料又は難燃性材料の使用 安重機能を有する機器等及び放射性物質貯蔵等の機器等のうち，機器，配管，ダクト，ケーブルトレイ，電線管及び盤の筐体並びにこれらの支持構造物の主要な構造材は，火災及び爆発の発生防止を考慮し，金属材料又はコンクリートを使用する設計とする。	5.2.3　不燃性材料又は難燃性材料の使用 MOX 燃料加工施設の建物は，耐火構造又は不燃性材料で造られたものとするとともに，必要に応じて防火壁の設置その他の適切な防火措置を講ずる設計とする。 火災 1 火災防護上重要な機器等及び重大事故等対処施設は，可能な限り不燃性材料又は難燃性材料を使用する設計とし，不燃性材料又は難燃性材料の使用が技術上困難な場合は，不燃性材料又は難燃性材料と同等以上の性能を有するもの（以下「代替材料」という。）を使用する設計若しくは代替材料の使用が技術上困難な場合は，当該機器等における火災及び爆発に起因して，他の火災 1 火災防護上重要な機器等及び重大事故等対処施設において火災及び爆発が発生することを防止するための措置を講ずる設計とする。 なお，焼結炉等の炉体及び閉じ込めの境界を構成する部材は，耐熱性を有する材料を使用する設計とする。 火災 1 火災防護上重要な機器等及び重大事故等対処施設ロ.(ニ)(１)②b.-1のうち，機器，配管，ダクト，ケーブルトレイ，電線管及び盤の筐体並びにこれらの支持構造物の主要な構造材は，金属材料又はコンクリートを使用する設計とする。 ただし，配管等のパッキン類は，その機能を確保するために必要な代替材料の使用が技術上困難であるため，金属で覆われた狭隘部に設置し直接火炎に晒されることのない設計とす	設工認のロ.(ニ)(１)②b.-1は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ニ)(１)②b.-1を具体的に記載しており整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付資料五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
ロ.(ニ)(１)②b.-2ケーブル，	（ⅲ）　難燃ケーブルの使用 安重機能を有する機器等及び放射性物質貯蔵等の機器等並びに安重機能を有する機器等のうちグローブボックス内に使用するケーブルには，実証試験により延焼性（米国電気電子工学学会規格IEEE383-1974又はIEEE1202-1991垂直トレイ燃焼試験）及び自己消火性（UL1581（Fourth Edition）1080 VW-1 UL垂直燃焼試験）を確認したケーブルを使用する設計とする。 ただし，機器の性能上の理由から実証試験にて延焼性及び自己消火性を確認できないケーブルは，難燃ケーブルと同等以上の性能を有する材料を使用する設計とする。 具体的には，非常用発電機の一部に使用するケーブルは，制御のために微弱信号を取り扱う必要があり，耐ノイズ性を確保するために専用のケーブルを使用する設計とする必要がある。 したがって，本ケーブルに対しては，火災を想定した場合にも延焼が発生しないように，専用電線管に収納するとともに，電線管の両端は，電線管外部からの酸素供給防止を目的とし，耐火性を有するシール材を処置するとともに，機器との接	る。 また，金属に覆われたポンプ及び弁の駆動部の潤滑油並びに金属に覆われた機器内部のケーブルは，発火した場合でも他の火災防護上重要な機器等及び重大事故等対処施設に延焼しないことから，不燃性材料又は難燃性材料ではない材料を使用する設計とする。 ＜中略＞ 火災1火災防護上重要な機器等ロ.(ニ)(１)②b.-2及びグローブボックス（安全上重要な施設）内機器並びに重大事故等対処施設に使用するケーブルには，実証試験により延焼性（米国電気電子工学学会規格 IEEE383 又はIEEE1202 垂直トレイ燃焼試験）及び自己消火性（UL1581 垂直燃焼試験）を確認したケーブルを使用する設計とする。 ただし，機器等の性能上の理由から実証試験により延焼性及び自己消火性が確認できないケーブルをやむを得ず使用する場合には，金属製の筐体等に収納，延焼防止材により保護又は専用の電線管に敷設等の措置を講じた上で，難燃ケーブルを使用した場合と同等以上の難燃性能があることを実証試験により確認し，使用する設計とすることで，他の火災防護上重要な機器等及び重大事故等対処施設において火災及び爆発が発生することを防止する設計とする。	設工認のロ.(ニ)(１)②b.-2は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ニ)(１)②b.-2を具体的に記載しており整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付資料五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
	続部においては可動性を持たせる必要があることから当該部位のケーブルが露出しないように不燃性，遮炎性，耐久性及び被覆性の確認された部材で覆う等により，難燃ケーブルと同等以上の性能を確保する設計とする。 非難燃ケーブルを使用する場合については，上記に示す代替措置を施した上で，難燃ケーブルを使用した場合と同等以上の難燃性能（延焼性及び自己消火性）を有することを実証試験により確認し，使用する設計とすることにより，他の安全機能を有する施設において火災及び爆発が発生することを防止する設計とする。			
ロ.(ニ)(１)②b.-3換気設備のフィルタ，	（ⅳ）　換気設備のフィルタに対する不燃性材料及び難燃性材料の使用 安重機能を有する機器等及び放射性物質貯蔵等の機器等のうち，換気設備のフィルタの主要な構造材は，不燃性材料又は「JACA No.11A（空気清浄装置用ろ材燃焼性試験方法指針（公益社団法人日本空気清浄協会））」により難燃性を満足する難燃性材料を使用する設計とする。	火災 1 火災防護上重要な機器等及び重大事故等対処施設ロ.(ニ)(１)②b.-3のうち，換気設備のフィルタは，不燃性材料又は「JACA No.11A(空気清浄装置用ろ材燃焼性試験方法指針(公益社団法人日本空気清浄協会))」により難燃性を満足する難燃性材料を使用する設計とする。	設工認のロ.(ニ)(１)②b.-3は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ニ)(１)②b.-3を具体的に記載しており整合している。	
ロ.(ニ)(１)②b.-4保温材，	（ⅴ）　保温材に対する不燃性材料の使用 安重機能を有する機器等及び放射性物質貯蔵等の機器等に対する保温材は，ロックウール，グラスウール，けい酸カルシウム等，平成 12 年建設省告示第 1400 号に定められたもの又は建築基準法で不燃性材料として定められたものを使用する設計とする。	火災 1 火災防護上重要な機器等及び重大事故等対処施設ロ.(ニ)(１)②b.-4 に対する保温材は，平成 12 年建設省告示第 1400 号に定められたもの又は建築基準法で不燃性材料として定められたものを使用する設計とする。	設工認のロ.(ニ)(１)②b.-4は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ニ)(１)②b.-4を具体的に記載しており整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付資料五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
ロ.(ニ)(１)②b.-5建屋内装材及び	（vi）　建屋内装材に対する不燃性材料の使用 建屋内装材は，建築基準法に基づく不燃性材料若しくはこれと同等の性能を有することを試験により確認した材料又は消防法に基づく防炎物品又はこれと同等の性能を有することを試験により確認した材料を使用する設計とする。 ただし，塗装は当該場所における環境条件を考慮したものとする。管理区域の床及び壁は，耐汚染性，除染性，耐摩耗性等を考慮し，原則として腰高さまでエポキシ樹脂系塗料等のコーティング剤により塗装する設計とする。 塗装は，難燃性能を確認したコーティング剤を不燃性材料であるコンクリート表面に塗布すること，また，燃料加工建屋内に設置する安重機能を有する機器等及び放射性物質貯蔵等の機器等には不燃性材料又は難燃性材料を使用し，周辺には可燃性物質がないことから，塗装が発火した場合においても他の安重機能を有する機器等及び放射性物質貯蔵等の機器等において火災を生じさせるおそれは小さい。 ＜中略＞ ⅳ．中央監視室等 ＜中略＞ （ⅱ）　中央監視室等のカーペットは，消防法に基づく防炎物品又はこれと同等の性能を有することを試験により確認した材料を使用する設計とする。 ＜中略＞	火災１火災防護上重要な機器等及び重大事故等対処施設ロ.(ニ)(１)②b.-5を設置する建屋の建屋内装材は，建築基準法に基づく不燃性材料若しくはこれと同等の性能を有することを試験により確認した材料又は消防法に基づく防炎物品若しくはこれと同等の性能を有することを試験により確認した材料を使用する設計とする。 ただし，塗装は当該場所における環境条件を考慮したものとする。管理区域の床及び壁は，耐汚染性，除染性，耐摩耗性等を考慮したコーティング剤を不燃性材料であるコンクリート表面に塗布すること，加熱源を除去した場合はその燃焼部が広がらないこと，燃料加工建屋内に設置する火災防護上重要な機器等及び重大事故等対処施設には不燃性材料又は難燃性材料を使用し，周辺における可燃性物質を管理することから，難燃性材料を使用する設計とする。 また，中央監視室等及び緊急時対策建屋の対策本部室の床面は，消防法に基づく防炎物品又はこれと同等の性能を有することを試験により確認したカーペットを使用する設計とする。	設工認のロ.(ニ)(１)②b.-5は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ニ)(１)②b.-5を具体的に記載しており整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付資料五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
	(vii)　遮蔽材に対する不燃性材料又は難燃性材料の使用			
ロ.(ニ)(１)②b.-6遮蔽材は，	安重機能を有する機器等及び放射性物質貯蔵等の機器等に使用する遮蔽材は，可能な限り不燃性材料又は難燃性材料を使用する設計とする。 なお，可燃性の遮蔽材を使用する場合は，不燃性材料又は難燃性材料で覆う設計とする。	火災1火災防護上重要な機器等ロ.(ニ)(１)②b.-6に使用する遮蔽材は，可能な限り不燃性材料又は難燃性材料を使用する設計とする。 なお，可燃性の遮蔽材を使用する場合は，不燃性材料又は難燃性材料で覆う設計とする。	設工認のロ.(ニ)(１)②b.-6は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ニ)(１)②b.-6を具体的に記載しており整合している。	
	＜中略＞	5.2.3　不燃性材料又は難燃性材料の使用		
可能な限り不燃性材料又は難燃性材料を使用する設計とし，不燃性材料又は難燃性材料の使用が技術上困難な場合は，不燃性材料又は難燃性材料と同等以上の性能を有するもの（以下「代替材料」という。）を使用する設計ロ.(ニ)(１)②b.-7とする。	安重機能を有する機器等及び放射性物質貯蔵等の機器等並びに遮蔽材は，可能な限り不燃性材料又は難燃性材料を使用する設計とし，不燃性材料又は難燃性材料の使用が技術上困難な場合は，不燃性材料又は難燃性材料と同等以上の性能を有するもの（以下「代替材料」という。）を使用する設計とする。	火災１火災防護上重要な機器等及び重大事故等対処施設は，可能な限り不燃性材料又は難燃性材料を使用する設計とし，不燃性材料又は難燃性材料の使用が技術上困難な場合は，不燃性材料又は難燃性材料と同等以上の性能を有するもの（以下「代替材料」という。）を使用する設計ロ.(ニ)(１)②b.-7若しくは代替材料の使用が技術上困難な場合は，当該機器等における火災及び爆発に起因して，他のロ.(ニ)(１)②b.-8火災防護上重要な機器等及び重大事故等対処施設において火災及び爆発が発生することを防止するための措置を講ずる設計とする。	設工認のロ.(ニ)(１)②b.-7は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ニ)(１)②b.-7の内容と同義であり整合している。 設工認のロ.(ニ)(１)②b.-8は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ニ)(１)②b.-8を具体的に記載しており整合している。	
また，代替材料の使用が技術上困難な場合は，当該機器等における火災に起因して，他のロ.(ニ)(１)②b.-8機器等において火災及び爆発が発生することを防止するための措置を講ずる設計とする。	また，構築物，系統及び機器の機能を確保するために代替材料の使用が技術上困難な場合は，当該系統及び機器における火災に起因して，他の安重機能を有する機器等及び放射性物質貯蔵等の機器等において火災が発生することを防止するための措置を講ずる設計とする。			
	＜中略＞			
放射性物質を内包するグローブボックス等のうち，閉じ込め機能を喪失することでＭＯＸ燃料加工施設の安全性を損なうおそれのあるものについては，不燃性材料又は難燃性材料を使用する設計とする。	核燃料物質を非密封で取り扱う機器を収納するグローブボックス等は，不燃性材料又は難燃性材料を使用する設計とする。	放射性物質を内包するグローブボックス等のうち，閉じ込め機能を喪失することでMOX燃料加工施設の安全性を損なうおそれのあるものについては，不燃性材料又は難燃性材料を使用する設計とする。		
	＜中略＞			
	(iii)　難燃ケーブルの使用			
火災1安重機能を有する機器等及び放射性物質貯蔵等の機器等に使用するケーブルには，	安重機能を有する機器等及び放射性物質貯蔵等の機器等並びに安重機能を有す	火災１火災防護上重要な機器等及びグローブボックス（安全上重要な施設）内機器並びに		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付資料五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
実証試験により延焼性及び自己消火性を確認したケーブルを使用する設計とする。	る機器等のうちグローブボックス内に使用するケーブルには，実証試験により延焼性（米国電気電子工学学会規格IEEE383-1974又はIEEE1202-1991垂直トレイ燃焼試験）及び自己消火性（UL1581（Fourth Edition）1080 VW-1 UL垂直燃焼試験）を確認したケーブルを使用する設計とする。	重大事故等対処施設に使用するケーブルには，実証試験により延焼性(米国電気電子工学学会規格IEEE383又はIEEE1202垂直トレイ燃焼試験)及び自己消火性(UL1581 垂直燃焼試験)を確認したケーブルを使用する設計とする。		
火災1安重機能を有する機器等及び放射性物質貯蔵等の機器等ロ.(ニ)(１)②b.-9に使用するケーブルのうち,機器等の性能上の理由からやむを得ず実証試験により延焼性及び自己消火性が確認できないケーブルは，難燃ケーブルを使用した場合と同等以上の難燃性能があることを実証試験により確認した上で使用する設計とロ.(ニ)(１)②b.-10し，当該ケーブルの火災に起因して他の火災1安重機能を有する機器等及び放射性物質貯蔵等の機器等において火災が発生することを防止するための措置を講ずる設計とする。	ただし，機器の性能上の理由から実証試験にて延焼性及び自己消火性を確認できないケーブルは，難燃ケーブルと同等以上の性能を有する材料を使用する設計とする。 具体的には，非常用発電機の一部に使用するケーブルは，制御のために微弱信号を取り扱う必要があり，耐ノイズ性を確保するために専用のケーブルを使用する設計とする必要がある。 したがって，本ケーブルに対しては，火災を想定した場合にも延焼が発生しないように，専用電線管に収納するとともに，電線管の両端は，電線管外部からの酸素供給防止を目的とし，耐火性を有するシール材を処置するとともに，機器との接続部においては可動性を持たせる必要があることから当該部位のケーブルが露出しないように不燃性，遮炎性，耐久性及び被覆性の確認された部材で覆う等により，難燃ケーブルと同等以上の性能を確保する設計とする。 非難燃ケーブルを使用する場合については，上記に示す代替措置を施した上で，難燃ケーブルを使用した場合と同等以上の難燃性能（延焼性及び自己消火性）を有することを実証試験により確認し，使用	ロ.(ニ)(１)②b.-9ただし，機器等の性能上の理由から実証試験により延焼性及び自己消火性が確認できないケーブルをやむを得ず使用する場合には，ロ.(ニ)(１)②b.-10金属製の筐体等に収納,延焼防止材により保護又は専用の電線管に敷設等の措置を講じた上で,難燃ケーブルを使用した場合と同等以上の難燃性能があることを実証試験により確認し,使用する設計とすることで，他の火災１火災防護上重要な機器等及び重大事故等対処施設において火災及び爆発が発生することを防止する設計とする。 ＜中略＞	設工認のロ.(ニ)(１)②b.-9は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ニ)(１)②b.-9と同義であり整合している。 設工認のロ.(ニ)(１)②b.-10は，重大事故等対処施設の対策も含めて事業変更許可申請書（本文）のロ.(ニ)(１)②b.-10を具体的に記載しており整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付資料五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
	する設計とすることにより，他の安全機能を有する施設において火災及び爆発が発生することを防止する設計とする。			
	（ⅱ）　変圧器及び遮断器に対する絶縁油の内包			
建屋内ロ.(ニ)(１)②b.-11の変圧器及び遮断器は，絶縁油等の可燃性物質を内包していないものを使用する設計とする。	安重機能を有する機器等及び放射性物質貯蔵等の機器等のうち，燃料加工建屋内に設置する変圧器及び遮断器は絶縁油を内包しない乾式を使用する設計とする。	火災１火災防護上重要な機器等及び重大事故等対処施設ロ.(ニ)(１)②b.-11のうち，建屋内に設置する変圧器及び遮断器は絶縁油を内包しない乾式を使用する設計とする。	設工認のロ.(ニ)(１)②b.-11は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ニ)(１)②b.-11と同義であり整合している。	
c．落雷，地震等の自然現象による火災の発生防止	ⅳ．落雷，地震等の自然現象による火災及び爆発の発生防止	5.2.4　自然現象による火災及び爆発の発生防止		
ＭＯＸ燃料加工施設にロ.(ニ)(１)②c.-1において，設計上の考慮を必要とする自然現象は，地震，津波，落雷，風（台風），竜巻，凍結，高温，降水，積雪，火山の影響（降下火砕物によるフィルタの目詰まり），生物学的事象，森林火災及び塩害である。	ＭＯＸ燃料加工施設において，設計上の考慮を必要とする自然現象は，地震，津波，落雷，風（台風），竜巻，凍結，高温，降水，積雪，火山の影響（降下火砕物によるフィルタの目詰まり），生物学的事象，森林火災及び塩害である。	MOX燃料加工施設にロ.(ニ)(１)②c.-1対する自然現象として，地震，津波，落雷，風(台風)，竜巻，凍結，高温，降水，積雪，火山の影響，生物学的事象，森林火災及び塩害を考慮する。	設工認のロ.(ニ)(１)②c.-1は，事業変更許可申請書(本文)のロ.(ニ)(１)②c.-1と同義であり整合している。	
ロ.(ニ)(１)②c.-2これらの自然現象のうち，ＭＯＸ燃料加工施設で火災及び爆発を発生させるおそれのある落雷及び地震について，これらの現象によって火災及び爆発が発生しないように，以下のとおり火災防護対策を講ずる設計とする。	したがって，ＭＯＸ燃料加工施設で火災及び爆発を発生させるおそれのある自然現象として，落雷及び地震を選定し，これらの自然現象によって火災及び爆発が発生しないように，以下のとおり火災防護対策を講ずる設計とする。	ロ.(ニ)(１)②c.-2火災防護上重要な機器等は，考慮する自然現象のうち，火災及び爆発を発生させるおそれのある落雷及び地震について，これらの現象によって火災及び爆発が発生しないように，以下のとおり火災防護対策を講ずる設計とする。	設工認のロ.(ニ)(１)②c.-2は，事業変更許可申請書(本文)のロ.(ニ)(１)②c.-2と同義であり整合している。	
	（ⅰ）　落雷による火災及び爆発の発生防止			
（ａ）落雷による火災及び爆発の発生を防止するため，建築基準法及び消防法に基づき避雷設備を設置する設計とする。	落雷による火災及び爆発の発生を防止するため，「原子力発電所の耐雷指針」（JEAG4608），建築基準法及び消防法に基づき，日本産業規格に準拠した避雷設備を設置する設計とする。 ＜中略＞	火災防護上重要な機器等に対して火災及び爆発を発生させるおそれのある自然現象のうち落雷による火災及び爆発の発生を防止するため，建築基準法及び消防法に基づき避雷設備を設置する設計とする。		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付資料五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
（ｂ）火災1安重機能を有する機器等及び放射性物質貯蔵等の機器等は，耐震重要度分類に応じた地震力が作用した場合においても支持することができる地盤に設置し，自らの破壊又は倒壊による火災及び爆発の発生を防止する設計とするとともに，ロ.(ニ)(１)②c.(b)-1事業許可基準規則第七条に示す要求を満足するよう，「事業許可基準規則の解釈」に従い耐震設計を行う設計とする。	（ⅱ）　地震による火災及び爆発の発生防止 安重機能を有する機器等及び放射性物質貯蔵等の機器等は，耐震設計上の重要度に応じて以下に示すＳ，Ｂ及びＣの３クラス（以下「耐震重要度分類」という。）に応じた地震力が作用した場合においても支持することができる地盤に設置し，自らの破壊又は倒壊による火災及び爆発の発生を防止する。 耐震については事業許可基準規則第七条に示す要求を満足するよう，「事業許可基準規則の解釈」に従い耐震設計を行う設計とする。	火災１火災防護上重要な機器等は，耐震重要度分類に応じた地震力が作用した場合においても支持することができる地盤に設置し，自らの破壊又は倒壊による火災及び爆発の発生を防止する設計とするとともに，ロ.(ニ)(１)②c.(b)-1加工施設の技術基準に関する規則に従い，耐震設計を行う設計とする。	設工認のロ.(ニ)(１)②c.(b)-1は，技術基準規則の名称を記載したため事業変更許可申請書（本文）のロ.(ニ)(１)②c.(b)-1と同義であり整合している。	
③ 火災の感知，消火 火災の感知及び消火は，火災1安重機能を有する機器等及び放射性物質貯蔵等の機器等ロ.(ニ)(１)③-1に対して，早期の火災感知及び消火を行うための火災感知設備及び消火設備を設置する設計とする。	（ｃ）　火災の感知，消火 火災の感知及び消火については，安重機能を有する機器等及び放射性物質貯蔵等の機器等に対して，早期の火災感知及び消火を行うための火災感知設備及び消火設備を設置する設計とする。 また，グローブボックス内に対しても，早期に火災感知及び消火を行うための火災感知設備及び消火設備を設置する設計とする。	5.3　火災の感知，消火 火災の感知及び消火は，火災１火災防護上重要な機器等及び重大事故等対処施設ロ.(ニ)(１)③-1に対する火災の影響を限定し，早期の火災感知及び消火を行うための火災感知設備及び消火設備を設置する設計とする。 また，グローブボックス内に対しても，早期に火災感知及び消火を行うための火災感知設備及び消火設備を設置する設計とする。	設工認のロ.(ニ)(１)③-1は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ニ)(１)③-1と同義であり整合している。	
火災感知設備及び消火設備は，ロ.(ニ)(１)③-2「ロ.(ニ)(１)②ｃ．落雷，地震等の自然現象による火災の発生防止」で抽出した自然現象に対して，火災感知及び消火の機能，性能が維持できる設計とする。	このうち，火災感知設備及び消火設備が，地震等の自然現象に対して，火災感知及び消火の機能，性能が維持され，	火災感知設備及び消火設備は，ロ.(ニ)(１)③-2「5.2.4　自然現象による火災及び爆発の発生防止」で抽出した自然現象に対して，火災感知及び消火の機能，性能が維持できる設計とする。 ＜中略＞	設工認のロ.(ニ)(１)③-2は，事業変更許可申請書(本文)のロ.(ニ)(１)③-2と同義であり整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付資料五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
火災感知設備及び消火設備については，火災区域及び火災区画に設置した火災1安重機能を有する機器等及び放射性物質貯蔵等の機器等が地震による火災を想定する場合においては耐震重要度分類に応じて，機能を維持できる設計とする。 また，消火設備は，破損，誤作動又は誤操作が起きた場合のほか，火災感知設備の破損，誤作動又は誤操作が起きたことにより消火設備が作動した場合においても，安全上重要な施設の安全機能及び放射性物質の貯蔵又は閉じ込め機能を損なわない設計とする。 ａ．火災感知設備 火災感知器は，環境条件や火災の性質を考慮して型式を選定し，安重機能を有する機器等及び放射性物質貯蔵等の機器等を設置する火災区域又は火災区画に対して，固有の信号を発する異なる種類を組み合わせて設置する設計とする。 グローブボックス内は，主要な工程で核燃料物質を非密封で取り扱うという特徴があり，ＭＯＸ粉末やレーザ光による誤作動や内装機器及び架台が障壁となることにより，煙感知器及び炎感知器並びにサーモカメラでは火災を感知できないおそれがあることから，火災源の位置等を考慮した上で，早期感知ができ，また，動作原理の異なる２種類の熱感知器を組み合わせて設置する設計とする。 火災感知設備は，外部電源喪失時においても火災の感知が可能なように電源を確保し，中央監視室で常時監視できる設計とする	かつ，安重機能を有する機器等及び放射性物質貯蔵等の耐震重要度分類に応じて，機能を維持できる設計とすることを「イ．（ロ）（４）①ａ．（ｃ）ⅲ．自然現象の考慮」に示す。	5.3　火災の感知，消火 火災防護上重要な機器等に係る火災感知設備及び消火設備については，火災区域及び火災区画に設置した火災１火災防護上重要な機器等が地震による火災を想定する場合においては耐震重要度分類に応じて，機能を維持できる設計とする。 ＜中略＞ 今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付資料五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
ｂ．消火設備 ＭＯＸ燃料加工施設では，臨界管理の観点から可能な限り水を排除する設計とする。また，ＭＯＸ燃料加工施設の安重機能を有する機器等及び放射性物質貯蔵等の機器等を設置する火災区域又は火災区画及びグローブボックス内で，火災発生時の煙の充満又は放射線の影響により消火活動が困難となるところには，固定式のガス消火装置を設置して消火を行う設計とする。 固定式のガス消火装置は，作動前に運転員が退出できるよう，警報を発する設計とする。 また，ＭＯＸ燃料加工施設の火災防護上の系統分離対策を講じる設備を設置する火災区域又は火災区画の消火に用いる消火装置は，選択弁等の動的機器の故障によっても系統分離に応じた独立性を備えた設計とする。 再処理施設及び廃棄物管理施設と共用する消火水供給設備の消火用水供給系は，２時間の最大放水量を確保するとともに，給水処理設備と兼用する場合は隔離弁を設置し消火水供給を優先する設計とし，水源及び消火ポンプは多重性又は多様性を有する設計とする。 また，屋内及び屋外の消火範囲を考慮し消火栓を配置するとともに，移動式消火設備を配備する設計とする。 消火設備の消火剤は，想定される火災の性質に応じた十分な容量を配備し，		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付資料五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
	（xiv） 管理区域内からの放出消火剤の流出防止 管理区域内で放出した消火水は，管理区域外への流出を防止するため，管理区域と管理区域外の境界に堰等を設置するとともに，各室の排水系統から低レベル廃液処理設備に回収し，処理する設計とする。 ＜中略＞	(4)　消火設備の配置上の考慮 b.　管理区域からの放出消火剤の流出防止 管理区域で放出したロ．(ニ)(１)③b.-1消火水は,管理区域外への流出を防止するため，管理区域と管理区域外の境界に堰等を設置するとともに，各室の排水系統から低レベル廃液処理設備に回収し，処理する設計とする。 ＜中略＞	設工認申請書におけるロ.(ニ)(１)③b.-1は，事業変更許可申請書（本文）のロ．(ニ)(１)③b.-1を具体的に記載しており整合している。	
消火設備は,火災の火炎等による直接的な影響，流出流体等による二次的影響を受けず，安重機能を有する機器等及び放射性物質貯蔵等の機器等に悪影響を及ぼさないように設置し，外部電源喪失時の電源を確保するとともに,中央監視室に故障警報を発する設計とする。 また,煙の二次的影響が安全機能を有する構築物，系統及び機器に悪影響を及ぼす場合は，延焼防止ダンパを設ける設計とする。 消火設備を設置した場所への移動及び操作を行うため,蓄電池を内蔵する照明器具を設置する設計とする。		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	
④　火災及び爆発の影響軽減		5.4　火災及び爆発の影響軽減 5.4.1　火災及び爆発の影響軽減対策		
ロ．(ニ)(１)④-1火災及び爆発の影響軽減については，安全機能を有する施設の重要度に応じ，それらを設置する火災区域又は火災区画及び隣接する火災区域又は火災区画における火災及び爆発による影響を軽減するため，以下の対策を講ずる設計とする。		ロ．(ニ)(１)④-1MOX燃料加工施設の火災防護上重要な機器等を設置する火災区域又は火災区画及び隣接する火災区域又は火災区画における火災及び爆発による影響を軽減するため，以下の対策を講ずる設計とする。 ＜中略＞	設工認のロ．(ニ)(１)④-1は，事業変更許可申請書（本文）のロ．(ニ)(１)④-1を具体的に記載しており整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付資料五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
火災1安重機能を有する機器等及び放射性物質貯蔵等の機器等をロ．(ニ)(１)④-2設置する	（d）　火災及び爆発の影響軽減 ｉ．火災及び爆発の影響軽減 MOX 燃料加工施設の安重機能を有する機器等及び放射性物質貯蔵等の機器等を設置する火災区域又は火災区画内の火災及び爆発並びに隣接する火災区域又は火災区画の火災及び爆発による影響に対し，以下に記す火災及び爆発の影響軽減のための対策を講ずる設計とする。	第１章　共通項目 5.　火災等による損傷の防止 5.1　火災等による損傷の防止に対する基本設計方針 5.1.1　安全機能を有する施設 火災 1 火災防護上重要な機器等をロ．(ニ)(１)④-2 収納する燃料加工建屋に，耐火壁(耐火隔壁，耐火シール，防火扉，延焼防止ダンパ等)，天井及び床(以下「耐火壁」という。)によって囲われた火災区域を設定する。燃料加工建屋の火災区域は，火災防護上重要な機器等の配置を考慮して設定する。 ＜中略＞ 7.1.1.1.1　火災区域構造物及び火災区画構造物 火災区域は，第 1 章　共通項目の「5.1.1 安全機能を有する施設」及び「5.1.2 重大事故等対処施設」に示す耐火壁により隣接する他の火災区域と分離する設計とする。 ＜中略＞	設工認のロ．(ニ)(１)④-2は，事業変更許可申請書（本文）のロ．(ニ)(１)④-2と同義であり整合している。	
火災区域は，ロ．(ニ)(１)④-3他の火災区域と隣接する場合は，３時間以上の耐火能力を火災耐久試験により確認した耐火壁によって他の火災区域と分離する。	（ｉ）　安全上重要な施設の火災区域の分離 MOX 燃料加工施設の安重機能を有する機器等を設置する火災区域は，他の火災区域と隣接する場合は３時間以上の耐火能力を火災耐久試験により確認された耐火壁によって他の区域と分離する設計とする。	このうち，火災区域は，3 時間以上の耐火能力を有する耐火壁として，3 時間耐火に設計上必要な 150mm 以上の壁厚を有するコンクリート壁や火災耐久試験により 3 時間以上の耐火能力をロ．(ニ)(１)④-3 有する耐火壁，天井及び床により隣接する他の火災区域と分離する。 ＜中略＞	設工認のロ．(ニ)(１)④-3は，事業変更許可申請書（本文）のロ．(ニ)(１)④-3と同義であり整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付資料五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
ロ．(ニ)(１)④-4また，ＭＯＸ燃料加工施設における火災防護上の系統分離対策を講じる設備であるグローブボックス排気設備のグローブボックス排風機及びグローブボックス排風機の機能維持に必要な範囲の非常用所内電源設備において，互いに相違する系列間の機器及びケーブル並びにこれらの近傍に敷設されるその他のケーブルは，	（ⅱ）　火災防護上の系統分離対策 MOX燃料加工施設における安全上重要な施設の中でも，火災防護上の系統分離対策が必要な機器及び当該機器を駆動又は制御するケーブルに対し，以下のいずれかの系統分離対策を講ずる設計とする。 ｖ．火災防護上の系統分離対策 MOX 燃料加工施設の特徴(取り扱う放射性物質は固体の核燃料物質であり，運転時に異常な過渡変化を生じる工程もないこと等)を踏まえ，火災時においてもグローブボックス内を負圧に維持し，排気経路以外からの放射性物質の放出を防止するための以下の設備について火災防護上の系統分離対策を講ずる設計とする。 （ⅰ）　グローブボックス排風機 （ⅱ）　上記機能の維持に必要な支援機能である非常用所内電源設備	5.4　火災及び爆発の影響軽減 5.4.1　火災及び爆発の影響軽減対策 (1)　火災防護上の系統分離を講じる設備に対する影響軽減対策 火災防護上の系統分離対策を講じる設備のうち，互いに相違する系列間の機器及びケーブル並びにこれらの近傍に敷設されるその他のケーブルは，ロ．(ニ)(１)④-4以下のいずれかの系統分離によって，火災の影響を軽減するための対策を講ずる設計とする。 ＜中略＞ 5.1　火災等による損傷の防止に対する基本設計方針 5.1.1　安全機能を有する施設 ロ．(ニ)(１)④-4MOX 燃料加工施設の特徴(取り扱う放射性物質は固体の核燃料物質であり，運転時の異常な過渡変化を生じる工程もないこと等)を踏まえ，火災時においてもグローブボックス内を負圧に維持し，排気経路以外からの放射性物質の放出を防止するための以下の設備について火災防護上の系統分離対策を講ずる設計とする。 (1)　グローブボックス排風機 (2)　上記機能の維持に必要な支援機能である非常用所内電源設備 ＜中略＞	設工認のロ．(ニ)(１)④-4は，事業変更許可申請書（本文）のロ．(ニ)(１)④-4を詳細に記載しており整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付資料五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
ロ．（ニ）（１）④-5「３時間以上の耐火能力を有する隔壁等で分離された設計」， ロ．（ニ）（１）④-6「互いに相違する系列間の水平距離が６ｍ以上あり，かつ，火災感知設備及び自動消火設備を設置する設計」又は ロ．（ニ）（１）④-7「１時間の耐火能力を有する隔壁等で互いの系列間を分離し，かつ，火災感知設備及び自動消火設備を設置する設計」とする。	（ⅱ）-１　３時間以上の耐火能力を有する隔壁等による分離 系統分離し配置している火災防護上の系統分離対策を講じる安重機能を有する機器等は，火災耐久試験により３時間以上の耐火能力を確認した，耐火壁で系統間を分離する設計とする。 （ⅱ）-２　水平距離６ｍ以上の離隔距離の確保，火災感知設備及び自動消火設備の設置による分離 互いに相違する系列の火災防護上の系統分離対策を講じる設備は，水平距離間には仮置きするものを含め可燃性物質が存在しないようにし，系列間を６ｍ以上の離隔距離により分離する設計とし，かつ，火災感知設備及び自動消火設備を設置することで系統間を分離する設計とする。 （ⅱ）-３　１時間耐火隔壁による分離，火災感知設備及び自動消火設備の設置による分離 互いに相違する系列の火災防護上の系統分離対策を講じる設備を１時間の耐火能力を有する隔壁で分離し，かつ，火災感知設備及び自動消火設備を設置することで系統間を分離する設計とする。	5.4.1　火災及び爆発の影響軽減対策 (1)　火災防護上の系統分離を講じる設備に対する影響軽減対策 a.　３時間以上の耐火能力を有する隔壁等による分離 火災防護上の系統分離対策を講じる設備のうち，互いに相違する系列間の機器及びケーブル並びにこれらの近傍に敷設されるその他のケーブルは，火災耐久試験により ロ．(ニ)(１)④-53 時間以上の耐火能力を確認した，隔壁等で系統間を分離する設計とする。 b.　水平距離 6m 以上の離隔距離の確保，火災感知設備及び自動消火設備の設置による分離 火災防護上の系統分離対策を講じる設備のうち，ロ．（ニ）（１）④-6 互いに相違する系列間の機器及びケーブル並びにこれらの近傍に敷設されるその他のケーブルは，水平距離間には仮置きするものを含め可燃性物質が存在しないようにし，系列間を 6m 以上の離隔距離により分離する設計とし，かつ，火災感知設備及び自動消火設備を設置することで系統間を分離する設計とする。 c.　１時間耐火隔壁による分離，火災感知設備及び自動消火設備の設置による分離 ロ．（ニ）（１）④-7 火災防護上の系統分離対策を講じる設備のうち，互いに相違する系列間の機器及びケーブル並びにこれらの近傍に敷設されるその他のケーブルを１時間の耐火能力を有する隔壁で分離し，かつ，火災感知設備及び自動消火設備を設置する	設工認の ロ．（ニ）（１）④-5 は，事業変更許可申請書（本文）の ロ．(ニ)(１)④-5 を具体的に記載しており整合している。 設工認の ロ．（ニ）（１）④-6 は，事業変更許可申請書（本文）の ロ．(ニ)(１)④-6 を具体的に記載しており整合している。 設工認の ロ．（ニ）（１）④-7 は，事業変更許可申請書（本文）の ロ．(ニ)(１)④-7 を具体的に記載しており整合し	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付資料五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
ロ.(ニ)(１)④-8ただし，火災の影響軽減のための措置を講ずる設計と同等の設計として，中央監視室の制御盤に関しては，不燃性筐体による系統別の分離対策，高感度煙感知器の設置，常駐する運転員による消火活動等により，上記設計と同等な設計とする。	（ⅲ）　中央監視室に対する火災及び爆発の影響軽減 中央監視室は上記と同等の保安水準を確保する対策として，以下のとおり火災及び爆発の影響軽減対策を講ずる。 中央監視室に設置する火災防護上の系統分離対策を講じる制御盤及びそのケーブルについては，以下に示す分離対策，制御盤内への火災感知器の設置及び運転員による消火活動を実施する設計とする。 ＜中略＞	ことで系統間を分離する設計とする。 (2)　中央監視室の火災及び爆発の影響軽減対策 a.　中央監視室制御盤内の火災影響軽減対策 ロ.(ニ)(１)④-8中央監視室に設置する火災防護上の系統分離対策を講じる制御盤については，火災及び爆発の影響軽減のための措置を講ずる設計と同等の設計として，不燃性筐体による系統別の分離対策，高感度煙感知器の設置，常駐する運転員による消火活動等により，上記(1)と同等な設計とする。 中央監視室の制御盤は，実証試験結果に基づき，異なる系統の制御盤を系統別に個別の不燃性の筐体で造る盤とすることで分離する設計とする。 中央監視室には異なる原理の火災感知器を設置するとともに，制御盤内における火災を速やかに感知し，安全機能への影響を防止できるよう高感度煙感知器を設置する設計とする。 中央監視室内の火災感知器により火災を感知した場合，運転員は，制御盤周辺に設置する消火器を用いて早期に消火を行うことを保安規定に定めて，管理する。 ＜中略＞	ている。 設工認のロ.(ニ)(１)④-8は，対象を明確にするため，変更許可申請書（本文）のロ.(ニ)(１)④-8を具体的に記載しており整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付資料五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
中央監視室の床下のケーブルに関しては，ロ．（ニ）（１）④-9「３時間以上の耐火能力を有する隔壁等で分離された設計」，「互いに相違する系列間の水平距離が６m以上あり，かつ，火災感知設備及び自動消火設備を設置する設計」又は「１時間の耐火能力を有する隔壁等で互いの系列間を分離し，かつ，火災感知設備及び自動消火設備を設置する設計」とする。	（ⅲ）－４　中央監視室床下の影響軽減対策 中央監視室の床下に関しては，「３時間以上の耐火能力を有する隔壁等で分離された設計」，「互いに相違する系列間の水平距離が６m以上あり，かつ，火災感知設備及び自動消火設備を設置する設計」，又は「１時間の耐火能力を有する隔壁等で互いの系列間を分離し，かつ，火災感知設備及び自動消火設備を設置する設計」とする。 ＜中略＞	5.4　火災及び爆発の影響軽減 5.4.1　火災及び爆発の影響軽減対策 (2)　中央監視室の火災及び爆発の影響軽減対策 b.　中央監視室床下の影響軽減対策 中央監視室の床下に敷設する互いに相違する系列のケーブルに関しては，ロ．（ニ）（１）④-93 時間以上の耐火能力を有する耐火隔壁で互いの系列間を分離する設計とする。 (3)　換気設備に対する火災及び爆発の影響軽減対策 火災区域境界を貫通する換気ダクトには 3 時間耐火性能を有する防火ダンパ及び延焼防止ダンパを設置することで，他の区域からの火災及び爆発の影響が及ばない設計とする。 ただし，放射性物質貯蔵等の機器等を設置する火災区域は，放射性物質による汚染のおそれのある区域を常時負圧にすることで閉じ込め機能を維持する動的な閉じ込め設計とするため，耐火壁を貫通するダクトについては，鋼板ダクトにより，３時間耐火境界となるよう排気系統を形成する設計とする。 (4)　火災発生時の煙に対する火災及び爆発の影響軽減対策 運転員が駐在する中央監視室等の火災及び爆発の発生時の煙を換気設備により排気するため，建築基準法に基づく容量を確保する設計とする。 また，電気ケーブルが密集する火災区域に該当する中央監視室等床下，引火性液体を取り扱う非常用発電機室及び危険物の規制に関する政令に規定される著しく消火困難な製造所等に該当する場所については，固定式消火設備により，早期に消火する設計とする。	設工認のロ．（ニ）（１）④-9は，事業変更許可申請書（本文）のロ．（ニ）（１）④-9を具体的に記載しており整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付資料五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
ロ．（ニ）（１）④-10なお，ＭＯＸ燃料加工施設では爆発の発生は想定されないが，万一，爆発が発生した場合の影響軽減対策として，焼結炉及び小規模焼結処理装置（以下「焼結炉等」という。）における爆発の発生を検知し，検知後は排気経路に設置したダンパを閉止する設計とする。		(5)　油タンクに対する火災及び爆発の影響軽減対策 火災区域又は火災区画に設置する油タンクのうち，放射性物質を含まないMOX燃料加工施設で使用する油脂類のタンクは，ベント管により屋外へ排気する設計とする。 (6)　焼結炉等に対する爆発の影響軽減対策 ロ．（ニ）（１）④-10MOX燃料加工施設では爆発の発生は想定されないが，万一，爆発が発生した場合の影響軽減対策として，焼結炉等における爆発の発生を検知し，検知後は排気経路に設置したダンパを閉止する設計とする。	設工認のロ．（ニ）（１）④-10は，事業変更許可申請書（本文）のロ．（ニ）（１）④-10と同義であり整合している。	
⑤ 火災影響評価 設備等の設置状況を踏まえた可燃性物質の量等を基に，想定されるＭＯＸ燃料加工施設内の火災又は爆発ロ．（ニ）(1)⑤-1，2によって，安全上重要な施設の安全機能を維持できることを，火災影響評価にて確認する。		5.4.2　MOX燃料加工施設の安全確保 (1)　MOX燃料加工施設の安全機能の確保対策 a.　火災区域又は火災区画に設置される不燃性材料で構成される構築物，系統及び機器を除く全機器の機能喪失を想定した設計 MOX燃料加工施設内の火災又は爆発によって，ロ．(ニ)(1)⑤-1当該火災区域又は火災区画に設置される不燃性材料で構成される構築物，系統及び機器を除く全機器の機能喪失を想定しても，MOX燃料加工施設の安全性が損なわれない設計とする。 ＜中略＞ (2)　火災影響評価 a.　火災区域又は火災区画に設置される不燃性材料で構成される構築物，系統及び機器を除く全機器の機能喪失を想定した設計に対する評価 火災区域又は火災区画における設備等の設置状況を踏まえた可燃性物質の量等を基に，想定されるMOX燃料加工施設内の火災	設工認のロ．(ニ)（１）⑤-1は，事業変更許可申請書（本文）のロ．(ニ)（１）⑤-1と同義であり整合している。 設工認のロ．(ニ)（１）⑤-2は，事業変更許可申請書（本文）の	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付資料五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		又は爆発ロ.(ニ)(1)⑤-2を考慮しても，安全上重要な施設の安全機能が維持できることで，MOX燃料加工施設の安全性が損なわれないことを，火災影響評価にて確認する。 (a)　隣接火災区域に影響を与えない火災区域に対する火災伝播評価 当該火災区域又は火災区画内に設置する全機器の動的機能喪失を想定しても，MOX 燃料加工施設の火災防護上の系統分離対策を講じる設備の系統分離対策を考慮することにより，火災防護上の系統分離対策を講じる設備の安全機能に影響を与えないことを確認する。 また，火災防護上の系統分離対策を講じる設備以外の安全上重要な施設が機能喪失するおそれのある火災区域又は火災区画は，当該火災区域又は火災区画における最も過酷な単一の火災を想定して，火災力学ツール(以下「FDTs」という。)を用いた火災影響評価を実施し，安全上重要な施設が機能を喪失しないことを確認することで，MOX 燃料加工施設の安全性が損なわれないことを確認する。 (b)　隣接火災区域に火災の影響を与える火災区域に対する火災伝播評価 当該火災区域又は火災区画内の火災に伴う当該火災区域又は火災区画及び隣接火災区域又は火災区画の2区画内に設置する全機器の動的機能喪失を想定しても，MOX 燃料加工施設の火災防護上の系統分離対策を講じる設備の系統分離対策を考慮することにより，火災防護上の系統分離対策を講じる設備の安全機能に影響を与えないことを確認する。	ロ.(ニ)(1)⑤-2と同義であり整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付資料五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
ロ.(ニ)(１)⑤-3また，ＭＯＸ燃料加工施設内の火災又は爆発によって，設計基準事故が発生する場合は，それらに対処するために必要な機器の単一故障を考慮しても事象が収束できる設計とし，火災影響評価にて確認する。		また，火災防護上の系統分離対策を講じる設備以外の安全上重要な施設が機能喪失するおそれのある隣接２区域(区画)において，当該火災区域又は火災区画における最も過酷な単一の火災を想定して，「FDTs」を用いた火災影響評価を実施し，安全上重要な施設が機能を喪失しないことを確認することで，MOX 燃料加工施設の安全性が損なわれないことを確認する。 b.　設計基準事故に対処するための機器に単一故障を想定した設計に対する評価 ロ.(ニ)(１)⑤-3 火災又は爆発によって設計基準事故が発生する可能性があるため，それらに対処するために必要な機器の単一故障を考慮しても，異常状態を収束できることを火災影響評価にて確認する。 ＜中略＞ 5.4.2　MOX 燃料加工施設の安全確保 (1)　MOX 燃料加工施設の安全機能の確保対策 b.　設計基準事故に対処するための機器に単一故障を想定した設計 MOX 燃料加工施設内の火災又は爆発によって設計基準事故が発生する場合は，それらに対処するために必要な機器の単一故障を考慮しても「5.4.1　火災及び爆発の影響軽減対策」を含む火災防護対策により異常状態が収束できるロ.(ニ)(１)⑤-3 設計とする。 ＜中略＞	設工認のロ.(ニ)(１)⑤-3は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ニ)(１)⑤-3と同義であり整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付資料五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
⑥ その他 ロ．(ニ)(１)⑥「ロ．(ニ)(１)② 火災及び爆発の発生防止」から「ロ．(ニ)(１)⑤ 火災影響評価」のほか，安全機能を有する施設のそれぞれの特徴を考慮した火災防護対策を講ずる設計とする。	（ｅ） 個別の火災区域又は火災区画における留意事項 MOX 燃料加工施設における火災区域又は火災区画は，以下のとおりそれぞれの特徴を考慮した火災防護対策を実施する。 ＜中略＞ ⅱ．蓄電池室 蓄電池室は，以下のとおりの設計とする。 （ⅰ） 通常の使用状態において水素が蓄電池外部へ放出されるおそれのある蓄電池室には，原則として直流開閉装置やインバータを収納しない設計とする。 ただし，常用蓄電池は，無停電電源装置等を設置している部屋に収納する設計とするが，当該蓄電池自体は厚さ 1.6㎜ 以上の鋼板製筐体に収納し，当該室に設置する安重機能を有する機器等及び放射性物質貯蔵等の機器等への火災又は爆発による影響を防止する設計とする。 本方式は，社団法人電池工業会「蓄電池室に関する設計指針」（SBA G 0603-2012）「４．１ 蓄電池室」の種類のうち，キュービクル式（蓄電池をキュービクルに収納した蓄電池設備）に該当し，指針に適合させることで安全性を確保する設計とする。 （ⅱ） 蓄電池室の蓄電池は，社団法人電池工業会「蓄電池室に関する設計指針」（SBA G 0603-2012）に基づき，蓄電池室の換気を行う排風機を水素ガスの排気に必要な換気量以上となるよう設計することによって，蓄電池室内及び蓄電池内の水素濃度を２vol%以下に維持する設計とする。	5.2.2　MOX燃料加工施設の火災及び爆発の発生防止 ロ．(ニ)(１)⑥通常の使用状態において水素が蓄電池外部へ放出されるおそれのある蓄電池室には，原則として直流開閉装置やインバータを収納しない設計とする。 ロ．(ニ)(１)⑥ただし，蓄電池が無停電電源装置等を設置している室と同じ室に収納する場合は，社団法人電池工業会「蓄電池室に関する設計指針」（SBA G 0603）に適合するよう，鋼板製筐体に収納し，水素ガス滞留を防止するため蓄電池室を機械換気により排気することで火災又は爆発を防止する設計とする。	設工認のロ．(ニ)(１)⑥は，事業変更許可申請書(本文)のロ．(ニ)(１)⑥を詳細に記載しており整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付資料五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
	（ⅲ）　蓄電池室の換気設備が停止した場合には，中央監視室の監視制御盤に警報を発する設計とする。 ＜中略＞ ⅵ．　低レベル廃液処理設備並びに固体廃棄物保管第１室及び第２室 （ⅱ）　放射性物質を含んだフィルタ類及びその他の雑固体は，処理を行うまでの間，金属製容器に封入し，保管する設計とする。 ＜中略＞ ⅳ．中央監視室等 （ⅱ）　中央監視室等のカーペットは，消防法に基づく防炎物品又はこれと同等の性能を有することを試験により確認した材料を使用する設計とする。 ＜中略＞	ロ．(ニ)(１)⑥蓄電池室の換気設備が停止した場合には，中央監視室又は緊急時対策建屋の建屋管理室に警報を発する設計とする。 ＜中略＞ ロ．(ニ)(１)⑥廃棄物の保管にあたり，放射性物質を含んだフィルタ類及びその他の雑固体は，処理を行うまでの間，金属製容器に封入し，保管する設計とする。 ＜中略＞ ロ．(ニ)(１)⑥電気室は，電源供給のみに使用する設計とする。 ＜中略＞ 5.2.3　不燃性材料又は難燃性材料の使用 ロ．(ニ)(１)⑥また，中央監視室等及び緊急時対策建屋の対策本部室の床面は，消防法に基づく防炎物品又はこれと同等の性能を有することを試験により確認したカーペットを使用する設計とする。 ＜中略＞		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付資料五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
	イ．安全設計 （ロ）　安全機能を有する施設	（基本設計方針） 第１章　共通項目 5.　火災等による損傷の防止 5.1　火災等による損傷の防止に対する基本設計方針 5.1.2　重大事故等対処施設		
（２）　重大事故等対処施設の火災及び爆発の防止	（４）　火災及び爆発に関する安全設計 ①　火災及び爆発に関する設計 ＜中略＞ ｂ．重大事故等対処施設に対する火災及び爆発の防止に関する設計 （ａ）　火災及び爆発の防止に関する設計方針			
重大事故等対処施設は，火災又は爆発により重大事故等に対処するために必要な機能が損なわれないよう，火災及び爆発の発生を防止し，早期に火災発生を感知し消火を行うために，火災防護対策を講ずる設計とする。	重大事故等対処施設は，火災又は爆発により重大事故等に対処するために必要な機能が損なわれないよう，重大事故等対処施設を設置する区域を火災区域及び火災区画に設定し，火災及び爆発の発生防止，火災の感知及び消火のそれぞれを考慮した火災防護対策を講ずる設計とする。 ＜中略＞	重大事故等対処施設は，火災又は爆発により重大事故等に対処するために必要な機能が損なわれないよう，火災及び爆発の発生を防止し，早期に火災発生を感知し消火を行うために，重大事故等対処施設を設置する火災区域及び火災区画に対して，火災防護対策を講ずる設計とする。		
①　基本事項 ａ．火災区域及び火災区画の設定 重大事故等対処施設を[ロ．(ニ)(2)①a.-1]設置するエリアについて，重大事故等対処施設と設計基準事故に対処するための設備の配置を考慮して火災区域及び火災区画を設定する。	ｉ．火災区域及び火災区画の設定 重大事故等対処施設を設置するエリアについて，重大事故等対処施設と設計基準事故に対処するための設備の配置を考慮して火災区域及び火災区画を設定する。	重大事故等対処施設を[ロ．(ニ)(2)①a.-1]収納する建屋の火災区域は，重大事故等対処施設と設計基準事故に対処するための設備の配置を考慮して設定する。 ＜中略＞ 火災区画[ロ．(ニ)(2)①a.-1]は，建屋内及び屋外で設定した火災区域を重大事故等対処施設と設計基準事故に対処するための設備の配置を考慮して，耐火壁又は離隔距離に応じて細分化して設定する。 ＜中略＞	設工認の[ロ．(ニ)(2)①a.-1]は，事業変更許可申請書（本文）の[ロ．(ニ)(2)①a.-1]を詳細に記載しており整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付資料五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
重大事故等対処施設は，火災又は爆発により重大事故等に対処するために必要な機能ロ．(ニ)(2)①a.-2を損なうおそれがないよう，火災防護対策を講ずる設計とする。	重大事故等対処施設は，火災又は爆発により重大事故等に対処するために必要な機能を損なうおそれがないよう，火災防護対策を講ずる設計とする。	5.1.2　重大事故等対処施設 重大事故等対処施設は，火災又は爆発により重大事故等に対処するために必要な機能ロ．(ニ)(2)①a.-2が損なわれないよう，火災及び爆発の発生を防止し，早期に火災発生を感知し消火を行うために，重大事故等対処施設を設置する火災区域及び火災区画に対して，火災防護対策を講ずる設計とする。 ＜中略＞	設工認のロ．(ニ)(2)①a.-2は，事業変更許可申請書（本文）のロ．(ニ)(2)①a.-2と同義であり整合している。	
火災防護対策を講ずる設計ロ．(ニ)(2)①a.-3を行うに当たり，	火災防護対策を講ずる設計を行うに当たり，	5.1.2　重大事故等対処施設 重大事故等対処施設は，火災又は爆発により重大事故等に対処するために必要な機能が損なわれないよう，火災及び爆発の発生を防止し，早期に火災発生を感知し消火を行うために，重大事故等対処施設を設置する火災区域及び火災区画に対して，火災防護対策を講ずる設計ロ．(ニ)(2)①a.-3とする。	設工認のロ．(ニ)(2)①a.-3は，事業変更許可申請書（本文）のロ．(ニ)(2)①a.-3と同義であり整合している。	
重大事故等対処施設をロ．(ニ)(2)①a.-4設置する区域を火災区域及び火災区画に設定する。	重大事故等対処施設を設置する区域を火災区域及び火災区画に設定する。	重大事故等対処施設をロ．(ニ)(2)①a.-4収納する建屋の火災区域は，重大事故等対処施設と設計基準事故に対処するための設備の配置を考慮して設定する。 ＜中略＞ 火災区画ロ．(ニ)(2)①a.-4は，建屋内及び屋外で設定した火災区域を重大事故等対処施設と設計基準事故に対処するための設備の配置を考慮して，耐火壁又は離隔距離に応じて細分化して設定する。 ＜中略＞	設工認のロ．(ニ)(2)①a.-4は，事業変更許可申請書（本文）のロ．(ニ)(2)①a.-4を詳細に記載しており整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付資料五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
火災区域は，３時間以上の耐火能力を有する耐火壁により隣接する他の火災区域と分離する。	火災区域は，３時間以上の耐火能力を有する耐火壁として，３時間耐火に設計上必要な 150mm 以上の壁厚を有するコンクリート壁や火災耐久試験により３時間以上の耐火能力を有することを確認した耐火壁により隣接する他の火災区域と分離する。	第２章　個別項目 7.1.1　火災防護設備 7.1.1.1.1　火災区域構造物及び火災区画構造物 また，重大事故等対処施設を設置する火災区域は，３時間以上の耐火能力を有する耐火壁により隣接する他の火災区域と分離する。 ＜中略＞		
屋外の重大事故等対処施設を設置する区域については，他の区域と分離して火災防護対策を実施するために，重大事故等対処施設と設計基準事故に対処するための設備の配置を考慮して周囲からの延焼防止のために火災区域を設定する。	屋外の重大事故等対処施設を設置する区域については，他の区域と分離して火災防護対策を実施するために，重大事故等対処施設と設計基準事故に対処するための設備の配置を考慮して周囲からの延焼防止のために火災区域を設定する。	5.1.2　重大事故等対処施 屋外の重大事故等対処施設を設置する区域については，他の区域と分離して火災防護対策を実施するために，重大事故等対処施設と設計基準事故に対処するための設備の配置を考慮して周囲からの延焼防止のために火災区域を設定する。		
火災区画は，建屋内及び屋外で設定した火災区域を，重大事故等対処施設と設計基準事故に対処するための設備の配置等を考慮して，耐火壁又は離隔距離に応じて細分化して設定する。	火災区画は，建屋内及び屋外で設定した火災区域を重大事故等対処施設と設計基準事故に対処するための設備の配置等を考慮して，耐火壁又は離隔距離に応じて細分化して設定する。	火災区画は，建屋内及び屋外で設定した火災区域を重大事故等対処施設と設計基準事故に対処するための設備の配置を考慮して，耐火壁又は離隔距離に応じて細分化して設定する。		
重大事故等対処施設のうち常設のものに対して火災区域及び火災区画を設定する。		重大事故等対処施設のうち常設のものに対して火災区域及び火災区画を設定し，火災区域及び火災区画における火災防護対策に当たっては，「NFPA801」を参考に MOX 燃料加工施設の特徴を踏まえた火災防護対策を講ずる設計とする。		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付資料五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
重大事故等対処施設のうち常設のものに対して火災区域及び火災区画を設定し， 火災及び爆発の発生防止並びに火災の感知及び消火のそれぞれを考慮した火災防護対策を講ずる設計とする。		重大事故等対処施設のうち常設のものに対して火災区域及び火災区画を設定し，火災区域及び火災区画における火災防護対策に当たっては，「NFPA801」を参考にMOX燃料加工施設の特徴を踏まえた火災防護対策を講ずる設計とする。 具体的な対策については「火災防護審査基準」及び「内部火災影響評価ガイド」を参考としてMOX燃料加工施設の特徴及びその重要度を踏まえ，火災及び爆発の発生防止並びに火災の感知及び消火のそれぞれを考慮した火災防護対策を講ずる設計とする。		
重大事故等対処設備のうち，動的機器の故障等の機能喪失の要因となる事象（以下「内的事象」という。）を要因とする重大事故等へ対処する常設重大事故等対処設備は，関連する工程を停止することにより重大事故に至らずその機能を必要としないため，消防法，建築基準法，都市計画法及び日本電気協会電気技術規程・指針に基づき ロ.(ニ)(2)①a.-5 設備等に応じた火災防護対策を講ずる設計とする。	常設重大事故等対処設備のうち，外部からの影響を受ける事象（以下「外的事象」という。）以外の動的機器の故障，及び静的機器の損傷等（以下「内的事象」という。）を要因とする重大事故等へ対処する常設重大事故等対処設備であり，必要に応じて関連する工程を停止することにより重大事故に至らずその機能を必要としないものについては，消防法，建築基準法，都市計画法及び日本電気協会電気技術規程・指針に基づき設備等に応じた火災防護対策を講ずる設計とする。	ただし，重大事故等対処設備のうち，動的機器の故障等の機能喪失の要因となる事象(以下「内的事象」という。)を要因とする重大事故等へ対処する常設重大事故等対処設備は，関連する工程を停止することにより重大事故に至らずその機能を必要としないため，消防法，建築基準法，都市計画法及び日本電気協会電気技術規程・指針に基づき ロ.(ニ)(2)①a.-5 設備に応じた火災防護対策を講ずる設計とする。 なお，重大事故等対処設備のうち，可搬型のものに対する火災防護対策については，火災防護計画に定めて実施する。	設工認の ロ.(ニ)(2)①a.-5 は，事業変更許可申請書（本文）の ロ.(ニ)(2)①a.-5 を具体的に記載しており整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付資料五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
ロ.(ニ)(2)①a.-6なお，重大事故等対処施設のうち，可搬型のものに対する火災防護対策についてはロ.(ニ)(2)①a.-7，火災防護計画に定めて実施する。	なお，重大事故等対処施設のうち，可搬型のもの(以下「可搬型重大事故等対処設備」という。)に対する火災防護対策については，火災防護計画に定める。 ＜中略＞	5.1.3　火災防護計画 ＜中略＞ ロ.(ニ)(2)①a.-6 重大事故等対処施設のうち，可搬型のものに対する火災防護対策についてロ.(ニ)(2)①a.-7 火災防護の計画を保安規定に定めて，管理する。 ＜中略＞	設工認のロ.(ニ)(2)①a.-6は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ニ)(2)①a.-6と同義であり整合している。 事業変更許可申請書（本文）のロ.(ニ)(2)①a.-7は，保安規定にて対応する。	
b．火災防護計画 ロ.(ニ)(2)①b.-1火災防護計画は，「ロ.(ニ)(1)①f．火災防護計画」に示す。	ⅱ．火災防護計画 火災防護計画は，「イ.(ロ)(4)①a.(a)ⅵ．火災防護計画」に示す。	5.1.3　火災防護計画 ロ.(ニ)(2)①b.-1MOX 燃料加工施設全体を対象とした火災防護対策を実施するため，火災防護計画を策定する。 ＜中略＞ ロ.(ニ)(2)①b.-1 重大事故等対処施設については，火災及び爆発の発生防止並びに火災の早期感知及び消火に必要な運用管理を含む火災防護の計画を保安規定に定めて，管理する。 ロ.(ニ)(2)①b.-1その他施設については，消防法，建築基準法，都市計画法及び日本電気協会電気技術規程・指針に基づき設備に応じた火災防護の計画を保安規定に定めて，管理する。 ロ.(ニ)(2)①b.-1 重大事故等対処設備のうち，可搬型のものに対する火災防護対策については，火災防護の計画を保安規定に定めて，管理する。 ロ.(ニ)(2)①b.-1 敷地及び敷地周辺で想定される自然現象並びに人為事象による火災及び爆発(以下「外部火災」という。)について	設工認のロ.(ニ)(2)①b.-1は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ニ)(2)①b.-1を詳細に記載しており整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付資料五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		は，安全機能を有する施設及び重大事故等対処施設を外部火災から防護するための運用等についての火災防護の計画を保安規定に定めて，管理する。		
②　火災及び爆発の発生防止 a．MOX燃料加工施設内の火災及び爆発の発生防止 ロ.(ニ)(2)②a.-1ＭＯＸ燃料加工施設の火災及び爆発の発生を防止するため，ＭＯＸ燃料加工施設で取り扱う化学薬品等のうち，可燃性物質若しくは熱的に不安定な物質を使用する系統及び機器に対する着火源の排除，異常な温度上昇の防止対策，可燃性物質の漏えい防止対策，空気の混入防止対策を講ずる設計とするとともに，熱的制限値を設ける設計とする。	（ｂ）　重大事故等対処施設に対する火災及び爆発の発生防止 ｉ．施設特有の火災及び爆発の発生防止 重大事故等対処施設の火災及び爆発の発生防止については，ＭＯＸ燃料加工施設で取り扱う化学薬品等のうち，可燃性物質若しくは熱的に不安定な物質を使用する系統及び機器に対する着火源の排除，異常な温度上昇の防止対策，可燃性物質の漏えい防止対策，空気の混入防止対策を講ずる設計とするとともに，熱的制限値を設ける設計とする。 ＜中略＞	5.2　火災及び爆発の発生防止 5.2.1　施設特有の火災及び爆発の発生防止 ロ.(ニ)(2)②a.-1MOX 燃料加工施設の火災及び爆発の発生を防止するため，MOX 燃料加工施設で取り扱う化学薬品等のうち，可燃性物質若しくは熱的に不安定な物質を使用する系統及び機器に対する着火源の排除，異常な温度上昇の防止対策，可燃性物質の漏えい防止対策及び空気の混入防止対策を講ずる設計とするとともに，熱的制限値を設ける設計とする。 なお，MOX 燃料加工施設の分析設備で取り扱う化学薬品等は少量であることから，化学的制限値の設定は不要とする設計とする。 水素ガスを使用する焼結炉及び小規模焼結処理装置（以下「焼結炉等」という。）は燃料加工建屋に受け入れる水素・アルゴン混合ガス中の水素最高濃度（9.0vol%）を設定する。 焼結炉等に供給する水素・アルゴン混合ガス中の水素濃度が 9.0vol%を超えないよう，以下の対策を講ずる設計とする。 (1)　エネルギー管理建屋に設置する水素・アルゴン混合ガスの製造系統と燃料加工建屋への供給系統とを物理的に分離する設計とする。 (2)　燃料加工建屋で使用する水素・アルゴン混合ガスは，水素濃度を 9.0vol%以下に調整し，エネルギー管理建屋に設置する混合ガス貯蔵容器に圧縮充填する設計とする。	設工認のロ.(ニ)(2)②a.-1は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ニ)(2)②a.-1を具体的に記載しており整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付資料五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		(3)　エネルギー管理建屋に設置する混合ガス貯蔵容器に圧縮充填した水素・アルゴン混合ガス中の水素濃度を確認した上で，エネルギー管理建屋に設置する混合ガス貯蔵容器を燃料加工建屋への供給系統に接続する設計とする。 　さらに，燃料加工建屋への供給系統の接続口は，エネルギー管理建屋に設置する混合ガス貯蔵容器以外が接続できない設計とする。 (4)　燃料加工建屋内へ水素・アルゴン混合ガス受け入れ後も燃料加工建屋内で水素濃度を確認し，万一，水素濃度が9.0vol%を超える場合には，水素・アルゴン混合ガス濃度異常遮断弁により焼結炉等への水素・アルゴン混合ガスの供給を自動で停止する設計とする。 　なお，焼結炉等は，水素・アルゴン混合ガスにより焼結ペレットを還元させることを目的としており，可燃性ガスを燃焼させずに炉内を加熱する設計とするが，焼結炉等の加熱を停止する場合は，可燃性ガスの供給を自動的に停止する設計とする。 　分析試薬については，少量ではあるが可燃性試薬及び引火性試薬を含む多種類の分析試薬を取り扱うため，保管及び取扱いに係る火災及び爆発の発生防止対策を講ずる設計とする。 　安全上重要な施設及び重大事故等対処施設のうち，MOX粉末を取り扱うグローブボックス内を窒素雰囲気とすることで，火災及び爆発の発生を防止する設計とする。		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付資料五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
ロ.(ニ)(2)②a.-2また，上記に加え	ⅱ.重大事故等対処施設の火災及び爆発の発生防止	5.2.2　ロ.(ニ)(2)②a.-2MOX 燃料加工施設の火災及び爆発の発生防止	設工認のロ.(ニ)(2)②a.-2は，火災防護対策について項を分割した記載としたため，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ニ)(2)②a.-2と同義であり整合している。	
発火性物質又は引火性物質を内包する設備に対ロ.(ニ)(2)②a.-3する火災及び爆発のロ.(ニ)(2)②a.-4発生防止対策を講ずるとともに，可燃性の蒸気又は可燃性の微粉に対する対策，発火源に対する対策，水素に対する換気，漏えい検出対策及び接地対策，電気系統の過電流による過熱及び焼損の防止対策等を講ずる設計とする。	重大事故等対処施設の火災及び爆発の発生防止については，発火性物質又は引火性物質を内包する設備及びこれらの設備を設置する火災区域又は火災区画に対する火災及び爆発の発生防止対策を講ずるとともに，可燃性の蒸気又は可燃性の微粉に対する対策，発火源に対する対策，水素に対する換気及び漏えい検出対策，接地対策，空気の混入防止対策並びに電気系統の過電流による過熱及び焼損の防止対策等を講ずる設計とする。 ＜中略＞ （ⅰ）　発火性物質又は引火性物質 発火性物質又は引火性物質を内包する設備及びこれらの設備を設置する火災区域又は火災区画には，以下の火災及び爆発の発生防止対策を講ずる設計とする。発火性物質又は引火性物質としては，消防法で定められる危険物又は少量危険物として取り扱うもののうち「潤滑油」，「燃料油」に加え，高圧ガス保安法で高圧ガスとして定められる水素，窒素，二酸化炭素，アルゴン，NOx，プロパン及び酸素のうち，可燃性ガスである「水素」及び上記に含まれない「分析試薬」を対象とする。	発火性物質又は引火性物質を内包する設備及びこれらの設備を設置する火災区域又は火災区画に対ロ.(ニ)(2)②a.-3して火災及び爆発の発生防止対策を講ずるとともに，可燃性の蒸気又は可燃性の微粉に対する対策，発火源に対する対策，水素に対する換気，漏えい検出対策及び接地対策，電気系統の過電流による過熱及び焼損の防止対策等を講ずる設計とする。 ロ.(ニ)(2)②a.-4火災及び爆発の発生防止における発火性物質又は引火性物質に対する火災及び爆発の発生防止対策は，火災区域又は火災区画に設置する潤滑油又は燃料油を内包する設備に加え，MOX 燃料加工施設で取り扱う物質として，水素を内包する設備及び分析試薬を取り扱う設備を対象とする。	設工認のロ.(ニ)(2)②a.-3は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ニ)(2)②a.-3と同義であり整合している。 設工認のロ.(ニ)(1)②a.-4は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ニ)(1)②a.-4の「発生防止対策」を詳細に記載しており整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付資料五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		なお，分析試薬については，「5.2.1　施設特有の火災及び爆発の発生防止」に示す分析試薬に対する対策と同様の設計とする。 潤滑油又は燃料油を内包する設備(以下「油内包設備」という。)は，溶接構造又はシール構造により漏えい防止対策を講ずる設計とするとともに，オイルパン又は堰を設置し，漏えいした潤滑油又は燃料油が拡大することを防止する設計とする。 油内包設備の火災又は爆発により，火災及び爆発の影響を受けるおそれのある火災防護上重要な機器等の安全機能及び重大事故等対処施設の重大事故等に対処するために必要な機能を損なわないよう耐火壁，隔壁の設置又は離隔による配置上の考慮を行う設計とする。 油内包設備を設置する火災区域又は火災区画は，機械換気又は自然換気を行う設計とする。 発火性物質又は引火性物質を貯蔵する機器は，運転に必要な量に留めて貯蔵する設計とする。 水素を内包する設備(以下「可燃性ガス内包設備」という。)は，溶接構造等により可燃性ガスの漏えいを防止する設計とする。 可燃性ガス内包設備の火災又は爆発により，火災及び爆発の影響を受けるおそれのある火災防護上重要な機器等の安全機能及び重大事故等対処施設の重大事故等に対処するために必要な機能を損なわないよう耐火壁，隔壁の設置又は離隔による配置上の考慮を行う設計とする。		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付資料五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
	（ⅰ）-３-２　発火性物質又は引火性物質である可燃性ガス内包設備 火災区域又は火災区画に設置する発火性物質又は引火性物質である可燃性ガスのうち，水素を内包する設備である焼結炉等，充電時に水素を発生する蓄電池を設置又は使用する火災区域又は火災区画は，火災及び爆発の発生を防止するために，換気を行う設計とする。 ＜中略＞ （ⅳ）　水素対策 ＜中略＞ また，蓄電池室の上部に水素ガス漏えい検知器を設置し，水素の燃焼限界濃度である４vol％の４分の１以下で中央監視室に警報を発する設計とする。 ＜中略＞	ロ.(ニ)(１)②a.-4 火災及び爆発の発生防止における可燃性ガスに対する換気のため，可燃性ガス内包設備を設置する火災区域又は火災区画は，機械換気を行う設計とする。 このうち，蓄電池を設置する火災区域は，機械換気を行うことにより，水素濃度を燃焼限界濃度以下とするよう設計する。 ロ.(ニ)(１)②a.-4 火災及び爆発の発生防止における水素ガス漏えい検出は，蓄電池室の上部に水素ガス漏えい検知器を設置し，水素の燃焼限界濃度である4vol％の４分の１以下で中央監視室又は緊急時対策建屋の建屋管理室に警報を発する設計とする。 通常の使用状態において水素が蓄電池外部へ放出されるおそれのある蓄電池室には，原則として直流開閉装置やインバータを収納しない設計とする。 ただし，蓄電池が無停電電源装置等を設置している室と同じ室に収納する場合は，社団法人電池工業会「蓄電池室に関する設計指針」(SBA G 0603)に適合するよう，鋼板製筐体に収納し，水素ガス滞留を防止するため蓄電池室を機械換気により排気することで火災又は爆発を防止する設計とする。 蓄電池室の換気設備が停止した場合には，中央監視室又は緊急時対策建屋の建屋管理室に警報を発する設計とする。		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付資料五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
	（ⅰ）-4　防爆 火災区域に対する防爆について，以下の設計とする。 ＜中略＞ （ⅰ）-4-1-2　工場電気設備防爆指針における危険箇所には該当しないが，火災区域又は火災区画に設置する発火性物質又は引火性物質の有機溶媒等を内包する設備の漏えいにより，環境条件が「電気設備に関する技術基準を定める省令」及び「工場電気設備防爆指針」で要求される爆発性雰囲気となるおそれのある機器を設置する室の電気接点を有する機器は防爆構造とする設計とする。 また，静電気の発生のおそれのある機器は接地を施す設計とする。 （ⅱ）　可燃性蒸気・微粉の対策 火災区域における可燃性の蒸気又は可燃性の微粉が発生するおそれがある設備については以下の設計とする。	焼結炉等は工程室内に設置するが，排ガス処理装置を介して，グローブボックス排気設備のグローブボックス排風機による機械換気を行う設計とすることで，万一の工程室内への漏えいに対しても，水素・アルゴン混合ガスが滞留しない設計とする。 水素・アルゴン混合ガスを内包する焼結炉等に水素・アルゴン混合ガスを供給し，高温状態でグリーンペレットを焼結することから，これらの系統及び機器を設置する工程室に水素ガス漏えい検知器を設置し，中央監視室及び制御第１室並びに制御第４室（以下「中央監視室等」という。）に警報を発する設計とする。 ロ.（ニ）（１）②a.-4 火災及び爆発の発生防止における防爆及び接地対策として，火災区域又は火災区画に設置する発火性物質又は引火性物質を内包する設備は，溶接構造の採用，機械換気等により，「電気設備に関する技術基準を定める省令」第六十九条及び「工場電気設備防爆指針」で要求される爆発性雰囲気とならない設計とするとともに，発火性物質又は引火性物質を内包する設備からの漏えいを考慮して，漏えいの可能性のある機器を設置する室の電気接点を有する機器は，防爆構造とする設計とし，静電気の発生のおそれのある機器は接地を施す設計とする。 水素・アルゴン混合ガスを取り扱う系統及び機器のうち，漏電により着火源となるおそれのある機器及び静電気の発生のおそれのある機器は接地を施す設計とする。		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付資料五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
	（ⅱ）－１　可燃性蒸気が滞留するおそれがある機器 火災区域における現場作業において有機溶剤を使用する場合は必要量以上持ち込まない運用とするとともに，可燃性の蒸気が滞留するおそれがある場合は，使用する作業場所において，換気，通風，拡散の措置を行うとともに，建屋の送風機及び排風機による機械換気により滞留を防止する設計とする。	ロ．(ニ)(１)②a.－4 火災及び爆発の発生防止のため，火災区域における現場作業において，可燃性の蒸気が滞留しないように建屋の送風機及び排風機による機械換気により滞留を防止する設計とする。 ロ．(ニ)(１)②a.－4 また，火災区域における現場作業において，有機溶剤を使用する場合は必要量以上持ち込まない運用とし，可燃性の蒸気が滞留するおそれがある場合は，換気，通風又は拡散の措置を行うことを保安規定に定めて，管理する。		
	（ⅱ）－２　可燃性微粉が滞留するおそれがある機器 MOX 燃料加工施設において，可燃性の微粉が滞留するおそれがある設備として燃料棒解体設備の燃料棒解体装置の切断機があるが，燃料棒の切断時にジルカロイ粉末が発生しないよう，燃料棒（被覆管端栓部）は押切機構の切断機（パイプカッタ）を用いて切断し，ペレットを抜き取った後の燃料棒（被覆管部）は押切機構の切断機（鉄筋カッタ）を用いて切断を行う設計とする。	ロ．(ニ)(１)②a.－4 火災及び爆発の発生防止のため，可燃性の微粉が滞留するおそれがある設備として燃料棒解体設備の燃料棒解体装置の切断機は，燃料棒の切断時にジルカロイ粉末が発生しないよう，燃料棒（被覆管端栓部）は押切機構の切断機（パイプカッタ）を用いて切断し，ペレットを抜き取った後の燃料棒（被覆管部）は押切機構の切断機（鉄筋カッタ）を用いて切断を行うことによって，可燃性の微粉による火災及び爆発の発生を防止する設計とする。		
	（ⅲ）　発火源への対策 火花の発生を伴う設備は，発生する火花が発火源となることを防止する設計とするとともに，周辺に可燃性物質を保管しないこととする。 ＜中略＞	ロ．(ニ)(１)②a.－4 火災及び爆発の発生防止のため，発火源への対策として火花の発生を伴う設備は，発生する火花が発火源となることを防止する設計とするとともに，周辺に可燃性物質を保管しないことを保安規定に定めて，管理する。 また，高温となる設備は，高温部を断熱材，耐火材で覆うこと又は冷却することにより，可燃性物質との接触及び可燃性物質の加熱を防止する設計とする。		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付資料五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
	（ｖ）　空気の混入防止対策 焼結炉等，水素・アルゴン混合ガスを使用する機器の接続部は，溶接構造又はフランジ構造により空気が混入することを防止する設計とする。	焼結炉等及びスタック乾燥装置は，運転中は温度監視を行うとともに，温度制御機器により温度制御を行う設計とする。 廃棄物の保管にあたり，放射性物質を含んだフィルタ類及びその他の雑固体は，処理を行うまでの間，金属製容器に封入し，保管する設計とする。 ロ.(ニ)(１)②a.-4 火災及び爆発の発生防止のため，空気の混入防止対策として，焼結炉等，水素・アルゴン混合ガスを使用する機器の接続部は，溶接構造又はフランジ構造により空気が混入することを防止する設計とする。 また，水素・アルゴン混合ガスを受け入れる配管には，逆止弁を設置し，配管が破断した場合に空気が焼結炉等内に混入することを防止する設計とする。 焼結炉は，出入口に入口真空置換室及び出口真空置換室を設け，容器を出し入れする際に置換室を水素・アルゴン混合ガス雰囲気に置換し，焼結炉内にグローブボックス雰囲気が混入することを防止する設計とする。 焼結時の焼結炉内への空気の混入を監視するため酸素濃度計を設置し，空気の混入が検出された場合にはヒータ電源を自動で遮断し不活性のアルゴンガスで掃気するとともに，中央監視室及び制御第 1 室に警報を発する設計とする。 小規模焼結処理装置は，容器を炉内へ装荷し，炉蓋を閉じた後，炉内雰囲気を水素・アルゴン混合ガス雰囲気に置換する設計とする。 また，焼結時は炉内へ空気が混入することを防止する設計とする。 焼結時の小規模焼結処理装置内への空気の		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付資料五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		混入を監視するため酸素濃度計を設置し，空気の混入が検出された場合にはヒータ電源を自動で遮断し不活性のアルゴンガスで掃気するとともに，中央監視室等に警報を発する設計とする。 ロ.(ニ)(１)②a.-4 火災及び爆発の発生防止のため，電気系統は，機器の損壊，故障及びその他の異常を検知した場合には，遮断器により故障箇所を隔離することにより，故障の影響を局所化するとともに，他の安全機能への影響を限定できる設計とする。 電気室は，電源供給のみに使用する設計とする。		
b．不燃性材料又は難燃性材料の使用 ＭＯＸ燃料加工施設の建物は，耐火構造又は不燃性材料で造られたものとするとともに，必要に応じて防火壁の設置その他の適切な防火措置を講ずる設計とする。	（vi）　過電流による過熱防止対策 MOX 燃料加工施設内の電気系統に対する過電流による過熱及び焼損の防止対策として，電気系統は，機器の損壊，故障及びその他の異常を検知した場合には，遮断器により故障箇所を隔離することにより，故障の影響を局所化できるとともに，他の安全機能への影響を限定できる設計とする。			
重大事故等対処施設のロ.(ニ)(2)②b.-1機器等のうち，主要な構造材，	ⅲ．不燃性材料又は難燃性材料の使用 重大事故等対処施設は，可能な限り不燃性材料又は難燃性材料を使用する設計とし，不燃性材料又は難燃性材料の使用が技術上困難な場合は，代替材料を使用する設計とする。 また，構築物，系統及び機器の機能を確保するために代替材料の使用が技術上困難な場合は，当該系統及び機器における火災に起因して，他の重大事故等対処施設において火災が発生することを防止するための措置を講ずる設計とする。 ＜中略＞	5.2.3　不燃性材料又は難燃性材料の使用 MOX 燃料加工施設の建物は，耐火構造又は不燃性材料で造られたものとするとともに，必要に応じて防火壁の設置その他の適切な防火措置を講ずる設計とする。 火災防護上重要な機器等及び重大事故等対処施設は，可能な限り不燃性材料又は難燃性材料を使用する設計とし，不燃性材料又は難燃性材料の使用が技術上困難な場合は，不燃性材料又は難燃性材料と同等以上の性能を有するもの(以下「代替材料」という。)を使用する設計若しくは代替材料の使用が技術上困難な場合は，当該機器等における火災及び爆発に起因して，他の火災防護上重要な機器等及び重大事故等対処施設において火災及び爆発が発生することを防止するための措置を講ずる設計とする。		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付資料五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		なお，焼結炉等の炉体及び閉じ込めの境界を構成する部材は，耐熱性を有する材料を使用する設計とする。		
		火災防護上重要な機器等及び重大事故等対処施設のロ．(ニ)(2)②b．-1うち，機器，配管，ダクト，ケーブルトレイ，電線管及び盤の筐体並びにこれらの支持構造物の主要な構造材は，金属材料又はコンクリートを使用する設計とする。 ただし，配管等のパッキン類は，その機能を確保するために必要な代替材料の使用が技術上困難であるため，金属で覆われた狭隘部に設置し直接火炎に晒されることのない設計とする。 また，金属に覆われたポンプ及び弁の駆動部の潤滑油並びに金属に覆われた機器内部のケーブルは，発火した場合でも他の火災防護上重要な機器等及び重大事故等対処施設に延焼しないことから，不燃性材料又は難燃性材料ではない材料を使用する設計とする。	設工認のロ．(ニ)(2)②b．-1は，事業変更許可申請書（本文）のロ．(ニ)(2)②b．-1を具体的に記載しており整合している。	
		＜中略＞		
ロ．(ニ)(2)②b．-2ケーブル，	（ⅲ）　難燃ケーブルの使用 重大事故等対処施設及び安重機能を有する機器等のうちグローブボックス内に使用するケーブルは，実証試験により延焼性（米国電気電子工学学会規格 IEEE383-1974 又は IEEE1202-1991 垂直トレイ燃焼試験）及び自己消火性（UL1581（Fourth Edition）1080 VW-1 UL 垂直燃焼試験）を確認したケーブルを使用する設計とする。 ただし，機器の性能上の理由から実証試験にて延焼性及び自己消火性を確認できないケーブルは，難燃ケーブルと同等以上の性能を有する材料を使用する設計とする。	火災防護上重要な機器等及びグローブボックス（安全上重要な施設）内機器並びに重大事故等対処施設ロ．(ニ)(2)②b．-2に使用するケーブルには，実証試験により延焼性（米国電気電子工学学会規格 IEEE383 又は IEEE1202 垂直トレイ燃焼試験）及び自己消火性（UL1581 垂直燃焼試験）を確認したケーブルを使用する設計とする。 ただし，機器等の性能上の理由から実証試験により延焼性及び自己消火性が確認できないケーブルをやむを得ず使用する場合には，金属製の筐体等に収納，延焼防止材により保護又は	設工認のロ．(ニ)(2)②b．-2は，事業変更許可申請書（本文）のロ．(ニ)(2)②b．-2を具体的に記載しており整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付資料五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
	具体的には，ケーブルに対し，金属製の筐体等に収納，延焼防止材により保護，専用の電線管に敷設等の措置を講ずることにより，他の重大事故等対処施設及び設計基準事故に対処するための設備において火災及び爆発が発生することを防止する設計とする。	専用の電線管に敷設等の措置を講じた上で，難燃ケーブルを使用した場合と同等以上の難燃性能があることを実証試験により確認した上で使用する設計とすることで，他の火災防護上重要な機器等及び重大事故等対処施設において火災及び爆発が発生することを防止する設計とする。		
	（ⅳ）　換気フィルタに対する不燃性材料及び難燃性材料の使用			
ロ.(ニ)(2)②b.-3換気設備のフィルタ，	「イ.(ロ)(4)①a.(b)ⅲ.(ⅳ)　換気設備のフィルタに対する不燃性材料及び難燃性材料の使用」の基本方針を適用する。	火災防護上重要な機器等及び重大事故等対処施設のロ.(ニ)(2)②b.-3うち，換気設備のフィルタは，不燃性材料又は「JACA No.11A(空気清浄装置用ろ材燃焼性試験方法指針(公益社団法人日本空気清浄協会))」により難燃性を満足する難燃性材料を使用する設計とする。	設工認のロ.(ニ)(2)②b.-3は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ニ)(2)②b.-3を具体的に記載しており整合している。	
	（ⅴ）　保温材に対する不燃性材料の使用			
ロ.(ニ)(2)②b.-4保温材，	「イ.(ロ)(4)①a.(b)ⅲ.(ⅴ)　保温材に対する不燃性材料の使用」の基本方針を適用する。	火災防護上重要な機器等及び重大事故等対処施設ロ.(ニ)(2)②b.-4に対する保温材は，平成12年建設省告示第1400号に定められたもの又は建築基準法で不燃性材料として定められたものを使用する設計とする。	設工認のロ.(ニ)(2)②b.-4は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ニ)(2)②b.-4を具体的に記載しており整合している。	
	（ⅵ）　建屋内装材に対する不燃性材料の使用			
ロ.(ニ)(2)②b.-5建屋内装材及び	「イ.(ロ)(4)①a.(b)ⅲ.(ⅵ)　建屋内装材に対する不燃性材料の使用」の基本方針を適用する。	火災防護上重要な機器等及びロ.(ニ)(2)②b.-5重大事故等対処施設を設置する建屋の建屋内装材は，建築基準法に基づく不燃性材料若しくはこれと同等の性能を有することを試験により確認した材料又は消防法に基づく防炎物品若しくはこれと同等の性能を有することを試験により確認した材料を使用する設計とする。 ただし，塗装は当該場所における環境条件を考慮したものとする。管理区域の床及び壁は，耐汚染性，除染性，耐摩耗性等を考慮したコーティング剤を不燃性材料であるコンクリート	設工認のロ.(ニ)(2)②b.-5は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ニ)(2)②b.-5を具体的に記載しており整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付資料五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		表面に塗布すること，加熱源を除去した場合はその燃焼部が広がらないこと，燃料加工建屋内に設置する火災防護上重要な機器等及び重大事故等対処施設には不燃性材料又は難燃性材料を使用し，周辺における可燃性物質を管理することから，難燃性材料を使用する設計とする。 また，中央監視室等及び緊急時対策建屋の対策本部室の床面は，消防法に基づく防炎物品又はこれと同等の性能を有することを試験により確認したカーペットを使用する設計とする。		
ロ．(ニ)(2)②b.-6遮蔽材は，	(vii)　遮蔽材に対する不燃性材料又は難燃性材料の使用 「イ．(ロ)(4)①ａ．(ｂ)iii．(vii)　遮蔽材に対する不燃性材料又は難燃性材料の使用」の基本方針を適用する。 ＜中略＞	火災防護上重要な機器等及び重大事故等対処施設ロ．(ニ)(2)②b.-6に使用する遮蔽材は，可能な限り不燃性材料又は難燃性材料を使用する設計とする。 なお，可燃性の遮蔽材を使用する場合は，不燃性材料又は難燃性材料で覆う設計とする。 ＜中略＞	設工認のロ．(ニ)(2)②b.-6は，事業変更許可申請書（本文）のロ．(ニ)(2)②b.-6を具体的に記載しており整合している。	
ロ．(ニ)(2)②b.-7可能な限り不燃性材料又は難燃性材料を使用する設計とし，不燃性材料又は難燃性材料の使用が技術上困難な場合は，代替材料を使用する設計とする。	iii．不燃性材料又は難燃性材料の使用 重大事故等対処施設は，可能な限り不燃性材料又は難燃性材料を使用する設計とし，不燃性材料又は難燃性材料の使用が技術上困難な場合は，代替材料を使用する設計とする。	火災防護上重要な機器等及び重大事故等対処施設ロ．(ニ)(2)②b.-7は，可能な限り不燃性材料又は難燃性材料を使用する設計とし，不燃性材料又は難燃性材料の使用が技術上困難な場合は，不燃性材料又は難燃性材料と同等以上の性能を有するもの(以下「代替材料」という。)を使用する設計	設工認のロ．(ニ)(2)②b.-7は，事業変更許可申請書（本文）のロ．(ニ)(2)②b.-7と同義であり整合している。	
ロ．(ニ)(2)②b.-8また，代替材料の使用が技術上困難な場合は，当該重大事故等対処施設における火災及び爆発に起因して，他の重大事故等対処施設の火災及び爆発が発生することを防止するための措置を講ずる設計とする。	また，構築物，系統及び機器の機能を確保するために代替材料の使用が技術上困難な場合は，当該系統及び機器における火災に起因して，他の重大事故等対処施設において火災が発生することを防止するための措置を講ずる設計とする。 ＜中略＞	ロ．(ニ)(2)②b.-8若しくは代替材料の使用が技術上困難な場合は，当該機器等における火災及び爆発に起因して，他の火災防護上重要な機器等及び重大事故等対処施設において火災及び爆発が発生することを防止するための措置を講ずる設計とする。	設工認のロ．(ニ)(2)②b.-8は，事業変更許可申請書（本文）のロ．(ニ)(2)②b.-8と同義であり整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付資料五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
放射性物質を内包するグローブボックス等のうち，閉じ込め機能を喪失することでＭＯＸ燃料加工施設の安全性を損なうおそれのあるものについては，不燃性材料又は難燃性材料を使用する設計とする。	核燃料物質を非密封で取り扱う機器を収納するグローブボックス等は，不燃性材料又は難燃性材料を使用する設計とする。	放射性物質を内包するグローブボックス等のうち，閉じ込め機能を喪失することで MOX 燃料加工施設の安全性を損なうおそれのあるものについては，不燃性材料又は難燃性材料を使用する設計とする。		
重大事故等対処施設に使用するケーブルには，実証試験により延焼性及び自己消火性を確認したケーブルを使用する設計とする。	（ⅲ）　難燃ケーブルの使用 重大事故等対処施設及び安重機能を有する機器等のうちグローブボックス内に使用するケーブルは，実証試験により延焼性（米国電気電子工学学会規格 IEEE383-1974 又は IEEE1202-1991 垂直トレイ燃焼試験）及び自己消火性（UL1581（Fourth Edition）1080 VW-1 UL 垂直燃焼試験）を確認したケーブルを使用する設計とする。	火災防護上重要な機器等及びグローブボックス（安重機能を有する機器等）内機器並びに重大事故等対処施設に使用するケーブルには，実証試験により延焼性（米国電気電子工学学会規格 IEEE383 又は IEEE1202 垂直トレイ燃焼試験）及び自己消火性（UL1581 垂直燃焼試験）を確認したケーブルを使用する設計とする。		
ロ.（ニ）(2)②b.-9 重大事故等対処施設に使用するケーブルのうち，機器等の性能上の理由からやむを得ず実証試験により延焼性及び自己消火性が確認できないケーブルは，金属製の筐体等に収納する，延焼防止材により保護する，専用の電線管に敷設する等の措置を講ずることにより，他の重大事故等対処施設及び設計基準事故に対処するための設備において火災及び爆発が発生することを防止する設計とする。	ただし，機器の性能上の理由から実証試験にて延焼性及び自己消火性を確認できないケーブルは，難燃ケーブルと同等以上の性能を有する材料を使用する設計とする。 具体的には，ケーブルに対し，金属製の筐体等に収納，延焼防止材により保護，専用の電線管に敷設等の措置を講ずることにより，他の重大事故等対処施設及び設計基準事故に対処するための設備において火災及び爆発が発生することを防止する設計とする。 ＜中略＞	ロ.（ニ）(2)②b.-9 ただし，機器等の性能上の理由から実証試験により延焼性及び自己消火性が確認できないケーブルをやむを得ず使用する場合には，金属製の筐体等に収納，延焼防止材により保護，専用の電線管に敷設等の措置を講じ，難燃ケーブルを使用した場合と同等以上の難燃性能があることを実証試験により確認した上で使用する設計とすることで，他の火災防護上重要な機器等及び重大事故等対処施設において火災及び爆発が発生することを防止する設計とする。	設工認のロ.（ニ）(2)②b.-9は，事業変更許可申請書（本文）のロ.（ニ）(2)②b.-9と同義であり整合している。	
建屋内ロ.（ニ）(2)②b.-10の変圧器及び遮断器は，絶縁油等の可燃性物質を内包していないものを使用する設計とする。	（ⅱ）　変圧器及び遮断器に対する絶縁油の内包 重大事故等対処施設のうち，建屋内に設置する変圧器及び遮断器は絶縁油を内包しない乾式を使用する設計とする。	火災防護上重要な機器等及び重大事故等対処施設のうち，建屋内ロ.（ニ）(2)②b.-10に設置する変圧器及び遮断器は絶縁油を内包しない乾式を使用する設計とする。	設工認のロ.（ニ）(2)②b.-10は，事業変更許可申請書（本文）のロ.（ニ）(2)②b.-10を具体的に記載しており整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付資料五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
c．落雷，地震等の自然現象による火災及び爆発の発生防止 ロ.(ニ)(2)c.-1重大事故時にＭＯＸ燃料加工施設の敷地及びその周辺での発生の可能性，重大事故等対処施設への影響度，事象進展速度や事象進展に対する時間余裕の観点から，重大事故時に重大事故等対処施設に影響を与えるおそれがある事象として，地震，津波，落雷，風（台風），竜巻，凍結，高温，降水，積雪，火山の影響，生物学的事象，森林火災及び塩害である。	ⅳ．落雷，地震等の自然現象による火災及び爆発の発生防止 重大事故時におけるＭＯＸ燃料加工施設の敷地及びその周辺での発生の可能性，重大事故等対処施設への影響度，事象進展速度や事象進展に対する時間余裕の観点から，重大事故時に重大事故等対処施設に影響を与えるおそれがある事象として，地震，津波，落雷，風（台風），竜巻，凍結，高温，降水，積雪，火山の影響，生物学的事象，森林火災及び塩害を選定する。 ＜中略＞	5.2.4　自然現象による火災及び爆発の発生防止 火災防護上重要な機器等及びロ.(ニ)(2)c.-1重大事故等対処施設に対する自然現象として，地震，津波，落雷，風(台風)，竜巻，凍結，高温，降水，積雪，火山の影響，生物学的事象，森林火災及び塩害を考慮する。 ＜中略＞	設工認のロ.(ニ)(2)②c.-1は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ニ)(2)②c.-1を具体的に記載しており整合している。	
ロ.(ニ)(2)c.-2これらの自然現象のうち，ＭＯＸ燃料加工施設で火災及び爆発を発生させるおそれのある落雷，地震，竜巻（風（台風）を含む。）について，これらの現象によって火災及び爆発が発生しないように，以下のとおり火災防護対策を講ずる設計とする。	したがって，ＭＯＸ燃料加工施設で火災及び爆発を発生させるおそれのある自然現象として，落雷，地震，竜巻（風（台風）含む。）及び森林火災について，これらの自然現象によって火災及び爆発が発生しないように，以下のとおり火災防護対策を講ずる設計とする。	ロ.(ニ)(2)c.-2重大事故等対処施設は，考慮する自然現象のうち，火災及び爆発を発生させるおそれのある落雷，地震，竜巻(風(台風)を含む。)及び森林火災について，これらの現象によって火災及び爆発が発生しないように，以下のとおり火災防護対策を講ずる設計とする。	設工認のロ.(ニ)(2)②c.-2は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ニ)(2)②c.-2と同義であり整合している。	
落雷による火災及び爆発の発生を防止するため，建築基準法及び消防法に基づき避雷設備を設置する設計とする。	（ⅰ）　落雷による火災及び爆発の発生防止 落雷による火災及び爆発の発生を防止するため，「原子力発電所の耐雷指針」（JEAG4608），建築基準法及び消防法に基づき，日本産業規格に準拠した避雷設備を設置する設計とする。	重大事故等対処施設に対して火災及び爆発を発生させるおそれのある自然現象のうち，落雷による火災及び爆発の発生を防止するため，建築基準法及び消防法に基づき避雷設備を設置する設計とする。		
各構築物に設置する避雷設備は，接地系と連接することにより，接地抵抗の低減及び雷撃に伴う接地系の電位分布の平坦化を図る設計とする。	各々の防護対象施設に設置する避雷設備は，接地系と連接することにより，接地抵抗の低減及び雷撃に伴う接地系の電位分布の平坦化を図る設計とする。 ＜中略＞	重大事故等対処施設を収納する各構築物に設置する避雷設備は，接地系と連接することにより，接地抵抗の低減及び雷撃に伴う構内接地系の電位分布の平坦化を図る設計とする。		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付資料五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
重大事故等対処施設は，ロ.(ニ)(2)b.-3 耐震設計上の重要度分類に応じた地震力が作用した場合においても支持することができる地盤に設置し，自らの破壊又は倒壊による火災及び爆発の発生を防止する設計とするとともに，事業許可基準規則第二十五条に示す要求を満足するよう，「事業許可基準規則の解釈」に従い耐震設計を行う設計とする。	（ⅱ）　地震による火災及び爆発の発生防止 重大事故等対処施設は，耐震設計上の重要度分類に応じた地震力が作用した場合においても支持することができる地盤に設置し，自らの破壊又は倒壊による火災及び爆発の発生を防止する。 耐震については事業許可基準規則の第二十五条に示す要求を満足するよう，事業許可基準規則の解釈に従い耐震設計を行う設計とする。	重大事故等対処施設は，ロ.(ニ)(2)b.-3 重大事故等対処施設の設備分類に応じた地震力が作用した場合においても支持することができる地盤に設置し，自らの破壊又は倒壊による火災及び爆発の発生を防止する設計とするとともに，加工施設の技術基準に関する規則に従い，耐震設計を行う設計とする。	設工認のロ.(ニ)(2)②c.-3は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ニ)(2)②c.-3と同義であり整合している。	
ロ.(ニ)(2)b.-4 竜巻（風（台風）を含む。）について，重大事故等対処施設は，重大事故時の竜巻（風（台風）を含む。）の影響により火災及び爆発が発生することがないように，竜巻防護対策を行う設計とする。	（ⅲ）　竜巻（風（台風）を含む。）による火災及び爆発の発生防止 重大事故等対処施設は，重大事故時の竜巻（風（台風）を含む。）の影響により火災及び爆発が発生することがないように，竜巻防護対策を行う設計とする。	ロ.(ニ)(2)b.-4 重大事故等対処施設は，竜巻(風(台風)を含む。)の影響により火災及び爆発が発生することがないように，竜巻防護対策を行う設計とする。	設工認のロ.(ニ)(2)②c.-4は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ニ)(2)②c.-4と同義であり整合している。	
ロ.(ニ)(2)b.-5 なお，森林火災については，防火帯により，重大事故等対処施設の火災及び爆発の発生防止を講ずる設計とする。	（ⅳ）　森林火災による火災及び爆発の発生防止 森林火災については，防火帯により，重大事故等対処施設の火災及び爆発の発生防止を講ずる設計とする。	ロ.(ニ)(2)b.-5 森林火災については，防火帯により，重大事故等対処施設の火災及び爆発の発生防止を講ずる設計とする。	設工認のロ.(ニ)(２)②c.-5は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ニ)(２)②c.-5と同義であり整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付資料五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
③ 火災の感知，消火 ａ．早期の火災感知及び消火 火災の感知及び消火は，重大事故等対処施設に対する火災の影響を限定し，早期の火災感知及び消火を行うための火災感知設備及び消火設備を設置する設計とする。	（ｃ） 火災の感知，消火 火災の感知及び消火については，重大事故等対処施設に対して，早期の火災感知及び消火を行うための火災感知設備及び消火設備を設置する設計とする。 また，グローブボックス内に対しても，早期に火災感知及び消火を行うための火災感知設備及び消火設備を設置する設計とする。	5.3　火災の感知，消火 火災の感知及び消火は，火災防護上重要な機器等及び重大事故等対処施設に対する火災の影響を限定し，早期の火災感知及び消火を行うための火災感知設備及び消火設備を設置する設計とする。 また，グローブボックス内に対しても，早期に火災感知及び消火を行うための火災感知設備及び消火設備を設置する設計とする。		
火災感知設備及び消火設備はロ．(ニ)(2)③a.-1「ロ．(ニ)(２)②ｂ．落雷，地震等の自然現象による火災及び爆発の発生防止」で抽出した自然現象に対して，火災感知及び消火の機能，性能が維持できる設計とする。	このうち，火災感知設備及び消火設備が，地震等の自然現象に対して，火災感知及び消火の機能，性能が維持され，	火災感知設備及び消火設備は，ロ．(ニ)(2)③a.-1「5.2.4　自然現象による火災及び爆発の発生防止」で抽出した自然現象に対して，火災感知及び消火の機能，性能が維持できる設計とする。	設工認のロ．(ニ)(2)③a.-1は，事業変更許可申請書（本文）のロ．(ニ)(2)③a.-1と同義であり整合している。	
火災感知設備及び消火設備は，火災区域及び火災区画に設置した重大事故等対処施設が地震による火災を想定する場合においてはロ．(ニ)(2)③a.-2耐震設計上の重要度分類に応じて機能を維持できる設計とする。	かつ，重大事故等対処施設の耐震重要度分類に応じて，機能を維持できる設計とすることを「イ．(ロ)(４)①ｂ．(ｃ)ⅲ.自然現象の考慮」に示す。	重大事故等対処施設に係る火災感知設備及び消火設備については，火災区域及び火災区画に設置した重大事故等対処施設が地震による火災を想定する場合においてはロ．(ニ)(2)③a.-2 重大事故等対処施設の設備分類に応じて，機能を維持できる設計とする。 ＜中略＞ 今回の申請の対象範囲外	設工認のロ．(ニ)(2)③a.-2は，事業変更許可申請書(本文)のロ．(ニ)(2)③a.-2と同義であり整合している。 次回申請以降に整合性を示す。	
また，消火設備は，破損，誤作動又は誤操作が起きた場合のほか，火災感知設備の破損，誤作動又は誤操作が起きたことにより消火設備が作動した場合においても，重大事故等に対処するために必要な機能を損なわない設計とする。 （ａ） 火災感知設備 火災感知器は，環境条件や火災の性質を考慮して型式を選定し，重大事故等対処施設を設置する火災区域又は火災区画に対し				

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付資料五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
て，固有の信号を発する異なる種類の火災感知器を組み合わせて設置する設計とする。 グローブボックス内は，主要な工程で核燃料物質を非密封で取り扱うという特徴があり，ＭＯＸ粉末やレーザ光による誤作動や内装機器及び架台が障壁となることにより，煙感知器及び炎感知器並びにサーモカメラでは火災を感知できないおそれがあることから，火災源の位置等を考慮した上で，早期感知ができ，また，動作原理の異なる２種類の熱感知器を組み合わせて設置する設計とする。 火災感知設備は，外部電源喪失時においても火災の感知が可能なように電源を確保し，中央監視室で常時監視できる設計とする。 （ｂ）　消火設備 ＭＯＸ燃料加工施設では，臨界管理の観点から可能な限り水を排除する設計とする。また，ＭＯＸ燃料加工施設の重大事故等対処施設を設置する火災区域又は火災区画及びグローブボックス内で，火災発生時の煙の充満又は放射線の影響により消火活動が困難となるところには，固定式のガス消火装置を設置して消火を行う設計とする。 固定式のガス消火装置は，作動前に運転員が退出できるよう，警報を発する設計とする。 再処理施設及び廃棄物管理施設と共用する消火水供給設備の消火用水供給系は，２時間の最大放水量を確保するとともに， 給水処理設備と兼用する場合は隔離弁を設置し消火用水供給を優先する設計とし，		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付資料五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
水源及び消火ポンプは多重性又は多様性を有する設計とする。 　また，屋内及び屋外の消火範囲を考慮し消火栓を配置するとともに，移動式消火設備を配備する設計とする。 　消火設備の消火剤は，想定される火災の性質に応じた十分な容量を配備し， 　管理区域で放出ロ．（ニ）(2)③a.(b)-1された場合に，管理区域外への流出を防止する設計とする。 　消火設備は，火災の火炎等による直接的な影響，流出流体等による二次的影響を受けず，重大事故等対処施設に悪影響を及ぼさないように設置し，外部電源喪失時の電源確保を図るとともに，中央監視室に故障警報を発する設計とする。 　また，煙の二次的影響が重大事故等対処施設に悪影響を及ぼす場合は，延焼防止ダンパを設ける設計とする。 　消火設備を設置した場所への移動及び操作を行うため，蓄電池を内蔵する照明器具を設置する設計とする。	（xii）　管理区域内からの放出消火剤の流出防止 　「イ．（ロ）(4)①a．(c)ii．(xiv)管理区域内からの放出消火剤の流出防止」の基本方針を適用する。 ＜中略＞	今回の申請の対象範囲外 (4)　消火設備の配置上の考慮 b.　管理区域からの放出消火剤の流出防止 　管理区域内で放出ロ．(ニ)(2)③a.(b)-1した消火水は，管理区域外への流出を防止するため，管理区域と管理区域外の境界に堰等を設置するとともに，各室の排水系統から低レベル廃液処理設備に回収し，処理する設計とする。 ＜中略＞ 今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。 設工認のロ．（ニ）(2)③a.(b)-1は，事業変更許可申請書（本文）のロ．（ニ）(2)③a.(b)-1と同義であり整合している。 次回申請以降に整合性を示す。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付資料五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
④　その他 ロ．(ニ)(2)④「ロ．(ニ)(2)② 火災及び爆発の発生防止」から「ロ．(ニ)(2)③ 火災の感知，消火」のほか，重大事故等対処施設のそれぞれの特徴を考慮した火災防護対策を講ずる設計とする。	(d)　個別の火災区域及び火災区画における留意事項 MOX 燃料加工施設における重大事故等対処施設を設置する火災区域は，以下のとおりそれぞれの特徴を考慮した火災防護対策を実施する。 ⅱ．　蓄電池室 「イ．(ロ)(4)①ａ．(ｅ)ⅱ．蓄電池室」の基本方針を適用する。 ＜中略＞ ⅵ．　低レベル廃液処理設備並びに固体廃棄物保管第１室及び第２室 「イ．(ロ)(4)①ａ．(ｅ)ⅵ．低レベル廃液処理設備並びに固体廃棄物保管第１室及び第２室」の基本方針を適用する。 ＜中略＞ ⅳ．　中央監視室等 ＜中略＞ (ⅱ)　中央監視室及び再処理施設と共用する緊急時対策建屋の対策本部室のカーペットは，消防法に基づく防炎物品若しくはこれと同等の性能を有することを試験により確認した材料を使用する設計とする。	5.2.2　MOX燃料加工施設の火災及び爆発の発生防止 ロ．(ニ)(2)④通常の使用状態において水素が蓄電池外部へ放出されるおそれのある蓄電池室には，原則として直流開閉装置やインバータを収納しない設計とする。 ロ．(ニ)(2)④ただし，蓄電池が無停電電源装置等を設置している室と同じ室に収納する場合は，社団法人電池工業会「蓄電池室に関する設計指針」(SBA G 0603)に適合するよう，鋼板製筐体に収納し，水素ガス滞留を防止するため蓄電池室を機械換気により排気することで火災又は爆発を防止する設計とする。 ロ．(ニ)(2)④蓄電池室の換気設備が停止した場合には，中央監視室又は緊急時対策建屋の建屋管理室に警報を発する設計とする。 ＜中略＞ ロ．(ニ)(2)④廃棄物の保管にあたり，放射性物質を含んだフィルタ類及びその他の雑固体は，処理を行うまでの間，金属製容器に封入し，保管する設計とする。 ＜中略＞ ロ．(ニ)(2)④電気室は，電源供給のみに使用する設計とする。 ＜中略＞ 5.2.3　不燃性材料又は難燃性材料の使用 ロ．(ニ)(2)④また，中央監視室等及び緊急時対策建屋の対策本部室の床面は，消防法に基づく防炎物品又はこれと同等の性能を有することを試験により確認したカーペットを使用する設計とする。 ＜中略＞	設工認のロ．(ニ)(2)④は，事業変更許可申請書(本文)のロ．(ニ)(2)④を詳細に記載しており整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		（基本設計方針） 第１章　共通項目 3.　自然現象等 3.1　地震による損傷の防止 3.1.1 耐震設計		
（ホ）耐震構造 ＭＯＸ燃料加工施設は，次の方針に基づき耐震設計を行ロ.(ホ)-1い，事業許可基準規則に適合するように設計する。	（５）　地震による損傷の防止 ＭＯＸ燃料加工施設の耐震設計は，事業許可基準規則に適合するように，「イ.（ロ）（５）①　安全機能を有する施設の耐震設計」に基づき設計する。	(1)　耐震設計の基本方針 MOX燃料加工施設は，次の方針に基づき耐震設計を行ロ.(ホ)-1う。 なお，以下の項目における建物・構築物とは，建物，構築物及び土木構造物の総称とする。	設工認のロ.(ホ)-1は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ホ)-1と同義であり整合している。	
（１）安全機能を有する施設の耐震設計	①　安全機能を有する施設の耐震設計 ａ．安全機能を有する施設の耐震設計の基本方針	a.　安全機能を有する施設		
①安全機能を有する施設は，地震力にロ.(ホ)(1)①-1対して十分に耐えることができる構造とする。	（ａ）　安全機能を有する施設は，地震力に十分に耐えることができるように設計する。	(a)　安全機能を有する施設は，地震の発生によって生ずるおそれがある安全機能の喪失及びそれに続く放射線による公衆への影響を防止する観点から，施設の安全機能が喪失した場合の影響の相対的な程度（以下「耐震重要度」という。）に応じて，Ｓクラス，Ｂクラス又はＣクラスに分類し，それぞれの耐震重要度に応じた地震力にロ.(ホ)(1)①-1十分耐えられる設計とする。 ＜中略＞	設工認のロ.(ホ)(1)①-1は，変更許可申請書（本文）のロ.(ホ)(1)①-1と同義であり整合している。	
②　安全機能を有する施設は，地震の発生によって生ずるおそれがあるロ.(ホ)(1)②-1安全機能を有する施設の安全機能の喪失及びそれに続く放射線による公衆への影響の観点から，耐震設計上の重要度をＳクラス，Ｂクラス及びＣクラスに分類し，それぞれの重要度に応じた地震力に十分に耐えることができるように設計する。	（ｂ）　安全機能を有する施設は，地震により発生するおそれがある安全機能の喪失及びそれに続く放射線による公衆への影響を防止する観点から，耐震重要度に応じてＳクラス，Ｂクラス及びＣクラスに分類し，それぞれの耐震重要度に応じた地震力に十分に耐えることができるように設計する。 ＜中略＞	(a)　安全機能を有する施設は，地震の発生によって生ずるおそれがあるロ.(ホ)(1)②-1安全機能の喪失及びそれに続く放射線による公衆への影響を防止する観点から，施設の安全機能が喪失した場合の影響の相対的な程度（以下「耐震重要度」という。）に応じて，Ｓクラス，Ｂクラス又はＣクラスに分類し，それぞれの耐震重要度に応じた地震力に十分耐えられる設計とする。 ＜中略＞	設工認のロ.(ホ)(1)②-1は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ホ)(1)②-1と同義であり整合している。	
	ｂ．耐震設計上の重要度分類 ＜中略＞	3.1.1 耐震設計 (2)　耐震設計上の重要度分類及び重大事故等対処施設の設備分類 a.　安全機能を有する施設の耐震設計上の重要度分類 安全機能を有する施設の耐震重要度を以下のとおり分類する。		
Ｓクラスの施設：自ら放射性物質を内蔵している施設，当該施設に直接関係しておりその機能喪失により放射性物質を外部に放散する可能性のある施設，放射性物質を外部に放散する可能性のある事態を防止するために必要な施設及び放射性物質が外部に放散される事故発生の際に外部に放散される放射性物質による影響を低減させるために必要となる施設であって，環境への影響が大きいも	ｉ．Ｓクラスの施設 自ら放射性物質を内蔵している施設，当該施設に直接関係しておりその機能喪失により放射性物質を外部に放散する可能性のある施設，放射性物質を外部に放散する可能性のある事態を防止するために必要な施設及び放射性物質が外部に放散される事故発生の際に外部に放散される放射性物質による影響を低減させるために必要となる施設であって，環境への影響が大きいもの。	(a)　Ｓクラスの施設 自ら放射性物質を内蔵している施設，当該施設に直接関係しておりその機能喪失により放射性物質を外部に放散する可能性のある施設，放射性物質を外部に放散する可能性のある事態を防止するために必要な施設及び放射性物質が外部に放散される事故発生の際に外部に放散される放射性物質による影響を低減させるために必要となる施設であって，環境への影響が大きいもの。		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
の。		イ．MOXを非密封で取り扱う設備・機器を収納するグローブボックス等であって，その破損による公衆への放射線の影響が大きい施設 ロ．上記イ.に関連する設備・機器で放射性物質の外部への放散を抑制するための設備・機器 ハ．上記イ.及びロ.の設備・機器の機能を確保するために必要な施設		
Bクラスの施設：安全機能を有する施設のうち，機能喪失した場合の影響がSクラスに属する施設と比べ小さい施設。	ⅱ．Bクラスの施設 安全機能を有する施設のうち，機能喪失した場合の影響がSクラスに属する施設と比べ小さい施設。	(b)　Bクラスの施設 安全機能を有する施設のうち，機能喪失した場合の影響がSクラスに属する施設と比べ小さい施設。 イ．核燃料物質を取り扱う設備・機器又はMOXを非密封で取り扱う設備・機器を収納するグローブボックス等であって，その破損による公衆への放射線の影響が比較的小さいもの（ただし，核燃料物質が少ないか又は収納方式によりその破損による公衆への放射線の影響が十分小さいものは除く。） ロ．放射性物質の外部への放散を抑制するための設備・機器であってSクラス以外の設備・機器		
Cクラスの施設：Sクラスに属する施設及びBクラスに属する施設以外の一般産業施設又は公共施設と同等の安全性が要求される施設。	ⅲ．Cクラスの施設 Sクラスに属する施設及びBクラスに属する施設以外の一般産業施設又は公共施設と同等の安全性が要求される施設。 ＜中略＞	(c)　Cクラスの施設 Sクラスに属する施設及びBクラスに属する施設以外の一般産業施設又は公共施設と同等の安全性が要求される施設。 上記に基づく耐震設計上の重要度分類を第3.1.1-1表に示す。 なお，同表には当該施設を支持する建物・構築物の支持機能が維持されることを確認する地震動及び波及的影響を考慮すべき施設に適用する地震動についても併記する。 ＜中略＞		
③　安全機能を有する施設は，ロ.(ホ)(1)③-1耐震設計上の重要度に応じた地震力が作用した場合においても当該安全機能を有する施設を十分に支持することができる地盤に設置する。	c．基礎地盤の支持性能 （a）　安全機能を有する施設は，耐震設計上の重要度に応じた地震力が作用した場合においても当該安全機能を有する施設を十分に支持することができる地盤に設置する。 ＜中略＞	2．地盤 安全機能を有する施設及び重大事故等対処施設は，ロ.(ホ)(1)③-1地震力が作用した場合においても当該施設を十分に支持することができる地盤に設置する。 ＜中略＞ (1)　耐震設計の基本方針 (b)　耐震重要施設（(a)においてSクラスに分類する施設をいう。）は，その供用中に大きな影響を及ぼすおそれがある地震動（事業(変更)許可を受けた基準地震動（以下「基準地震動Ss」という。））による地震力に対してその安全機能が損なわれるおそれがない設計とする。	設工認のロ.(ホ)(1)③-1は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ホ)(1)③-1と同義であり整合している。	
④　Sクラスの施設は，基準地震動による地震力に対してその安全機能が損なわれるおそれがないように設計する。	①　安全機能を有する施設の耐震設計 a．安全機能を有する施設の耐震設計の基本方針 ＜中略＞ （c）　Sクラスの安全機能を有する施設は，基準地震動による地震力に対してその安全機能が損なわれるおそれがないように設計する。 ＜中略＞	(c)　Sクラスの施設は，基準地震動Ssによる地震力に対してその安全機能が損なわれるおそれがない設計とする。 建物・構築物については，基準地震動Ssによる地震力に対して，建物・構築物全体としての変形能力（耐震壁のせん断ひずみ等）が終局耐力時の変形に対して十分な余裕を有し，部材・部位ご		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
⑤　ロ.(ホ)(1)⑤基準地震動は，最新の科学的・技術的知見を踏まえ，敷地及び敷地周辺の地質・地質構造，地盤構造並びに地震活動性等の地震学及び地震工学的見地から想定することが適切なものを選定することとし，敷地ごとに震源を特定して策定する地震動及び震源を特定せず策定する地震動について，敷地の解放基盤表面における水平方向及び鉛直方向の地震動としてそれぞれ策定する。策定した基準地震動の応答スペクトルを第３図に，加速度時刻歴波形を第４図に示す。解放基盤表面は，敷地地下で著しい高低差がなく，ほぼ水平で相当な拡がりを有し，著しい風化を受けていない岩盤でＳ波速度がおおむね 0.7km/s 以上となる標高－70mとする。 　また，弾性設計用地震動を以下のとおり設定する方針とする。 ａ．地震動設定の条件 　基準地震動との応答スペクトルの比率は，工学的判断として以下を考慮し，Ss-Ｂ１からＢ５，Ss-Ｃ１からＣ４に対して 0.5，Ss-Ａに対		とのせん断ひずみ・応力等が終局耐力時のせん断ひずみ・応力等に対して，妥当な安全余裕を有する設計とする。 　機器・配管系については，基準地震動Ｓｓによる地震力に対して，その施設に要求される機能を保持する設計とし，塑性域に達するひずみが生じる場合であっても，その量が小さなレベルに留まって破断延性限界に十分な余裕を有し，その施設に要求される機能に影響を及ぼさない，また，動的機器等については，基準地震動Ｓｓによる応答に対してその設備に要求される機能を保持する設計とする。なお，動的機能が要求される機器については，当該機器の構造，動作原理等を考慮した評価を行い，既往の研究等で機能維持の確認がなされた機能確認済加速度等を超えていないことを確認する。 　また，Ｓクラスの施設は，事業(変更)許可を受けた弾性設計用地震動（以下「弾性設計用地震動Ｓｄ」という。）による地震力又は静的地震力のいずれか大きい方の地震力に対しておおむね弾性状態に留まる範囲で耐えられる設計とする。 　建物・構築物については，弾性設計用地震動Ｓｄによる地震力又は静的地震力のいずれか大きい方の地震力により発生する応力に対して，建築基準法等の安全上適切と認められる規格及び基準による許容応力度を許容限界とする。 　機器・配管系については，弾性設計用地震動Ｓｄによる地震力又は静的地震力のいずれか大きい方の地震力による応答が全体的におおむね弾性状態に留まる設計とする。 ＜中略＞ (a)　入力地震動 　地質調査の結果によれば，重要なMOX燃料加工施設の設置位置周辺は，新第三紀の鷹架層が十分な拡がりをもって存在することが確認されている。 　解放基盤表面は，この新第三紀の鷹架層のＳ波速度が 0.7km/s 以上を有する標高約－70mの位置に想定することとする。 　基準地震動Ｓｓ及び弾性設計用地震動Ｓｄは，解放基盤表面で定義する。 　建物・構築物の地震応答解析モデルに対する入力地震動は，解放基盤表面からの地震波の伝播特性を適切に考慮した上で，必要に応じ２次元ＦＥＭ解析又は１次元波動論により，地震応答解析モデルの入力位置で評価した入力地震動を設定する。また，必要に応じて地盤の非線形応答に関する動的変形特性を考慮することとし，地盤のひずみに応じた地盤物性値を用いて作成する。非線形性の考慮に当たっては、地下水排水設備による地下水位の低下状態を踏まえ評価する。 　地盤条件を考慮する場合には，地震動評価で考慮した敷地全体の地下構造との関係や対象建物・	事業変更許可を受けた「基準地震動」の策定及び「弾性設計用地震動」の設定は，本設工認の対象外である。なお，設工認に適用する基準地震動及び弾性設計用地震動は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ホ)(１)⑤を用いており整合している。基準地震動及び弾性設計用地震動の応答スペクトル及び時刻歴波形等については，添付書類「Ⅲ-1-1-1　基準地震動Ss及び弾性設計用地震動Sdの概要」に記載しており整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
して0.52と設定する。 （a）　基準地震動との応答スペクトルの比率は，MOX燃料加工施設の安全機能限界と弾性限界に対する入力荷重の比率に対応し，その値は0.5程度である。 （b）　再処理施設と共用する施設に，基準地震動及び弾性設計用地震動を適用して耐震設計を行うものがあるため，設計に一貫性をとることを考慮し，基準地震動との応答スペクトルの比率は再処理施設と同様に設定する。		構築物の直下又は周辺の地質・速度構造の違いにも留意する。 また，必要に応じ敷地における観測記録による検証や最新の科学的・技術的知見を踏まえ，地質・速度構造等の地盤条件を設定する。 Bクラスの施設及びBクラス施設の機能を代替する常設重大事故等対処設備が設置される重大事故等対処施設のうち共振のおそれがあり，動的解析が必要なものに対しては，弾性設計用地震動Ｓｄに2分の1を乗じたものを用いる。 ＜中略＞		
⑥　地震応答解析による地震力及び静的地震力の算定方針 a．地震力の算定方法 ロ.(ホ)(1)⑥a.-1以下のとおり，地震応答解析による地震力を算定する方針とする。 （a）　Ｓクラスの施設の地震力の算定方針 基準地震動及び弾性設計用地震動から定まる入力地震動をロ.(ホ)(1)⑥a.(a)-1用いて，水平２方向及び鉛直方向について適切に組み合わせて算定する。	d．地震力の算定方法 ＜中略＞ （b）　動的地震力 Ｓクラスの施設の設計に適用する動的地震力は，基準地震動及び弾性設計用地震動から定める入力地震動を入力として，建物・構築物の三次元応答性状及びそれによる機器・配管系への影響を考慮し，水平２方向及び鉛直方向について適切に組み合わせて算定する。 ＜中略＞	3.1.1 耐震設計 (1)　耐震設計の基本方針 a.　安全機能を有する施設 (d)　Ｓクラスの施設ロ.(ホ)(1)⑥a.-1について，静的地震力は，水平地震力と鉛直地震力が同時に不利な方向の組合せで作用するものとする。 また，基準地震動Ｓｓ及び弾性設計用地震動Ｓｄロ.(ホ)(1)⑥a.(a)-1による地震力は，水平２方向及び鉛直方向について適切に組み合わせて算定するものとする。 ＜中略＞ (3)　地震力の算定方法 b.　動的地震力 安全機能を有する施設について，Ｓクラスの施設のロ.(ホ)(1)⑥a.(a)-1設計に適用する動的地震力は，基準地震動Ｓｓ及び弾性設計用地震動Ｓｄから定める入力地震動を適用する。 ＜中略＞ 重大事故等対処施設については，常設耐震重要重大事故等対処設備が設置される重大事故等対処施設に基準地震動Ｓｓによる地震力を適用する。 ＜中略＞ なお，重大事故等対処施設のうち，安全機能を有する施設の基本構造と異なる施設については，適用する地震力に対して，要求される機能及び構造健全性が維持されることを確認するため，当該施設の構造を適切にモデル化した上での地震応答解析，加振試験等を実施する。 安全機能を有する施設及び重大事故等対処施設の動的解析においては，地盤の諸定数も含めて材料のばらつきによる変動幅を適切に考慮する。 動的地震力は，水平2方向及び鉛直方向について適切に組み合わせて算定する。水平2方向及び鉛直方向地震力の組合せによる影響確認に当たっては，水平1方向及び鉛直方向地震力を組み合わせた既往の耐震計算への影響が考えられる施設，設備の部位を抽出し，建物・構築物の3次元応答性状及びそれによる機器・配管系への影響を考慮した上で，既往の方法を用いた耐震性に及ぼす影響を評価する。	設工認のロ.(ホ)(1)⑥a.-1は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ホ)(1)⑥a.-1を具体的に記載しており整合している。 設工認のロ.(ホ)(1)⑥a.(a)-1は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ホ)(1)⑥a.(a)-1と同義であり整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		＜中略＞ (b)　動的解析法 イ．　建物・構築物 ＜中略＞		
ロ.(ホ)(1)⑥a.(a)-2 なお，建物・構築物と地盤との相互作用，埋込み効果		動的解析には，ロ.(ホ)(1)⑥a.(a)-2 建物・構築物と地盤の相互作用及び埋込み効果を考慮するものとし，解析モデルの地盤のばね定数は，基礎版の平面形状，地盤の剛性等を考慮して定める。	設工認のロ.(ホ)(1)⑥a.(a)-2は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ホ)(1)⑥a.(a)-2と同義であり整合している。	
ロ.(ホ)(1)⑥a.(a)-3 及び周辺地盤の非線形性について必要に応じて考慮する。		地盤の剛性等については，ロ.(ホ)(1)⑥a.(a)-3 必要に応じて地盤の非線形応答を考慮することとし，地盤のひずみに応じた地盤物性値に基づくものとする。設計用地盤定数は，原則として，弾性波試験によるものを用いる。	設工認のロ.(ホ)(1)⑥a.(a)-3は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ホ)(1)⑥a.(a)-3と同義であり整合している。	
		(3)　地震力の算定方法 b.　動的地震力 ＜中略＞		
（b）　Bクラスの施設の地震力の算定方針 Bクラスの施設のうち共振のおそれのある施設ロ.(ホ)(1)⑥a.(b)-1 の影響検討に当たっては，弾性設計用地震動に２分の１を乗じたものから定まる入力地震動を用いることとし，		Bクラスの施設のうち共振のおそれのあるロ.(ホ)(1)⑥a.(b)-1 施設については，上記Ｓクラスの施設に適用する弾性設計用地震動Ｓｄに２分の１を乗じたものから定める入力地震動を適用する。 ＜中略＞ 常設耐震重要重大事故等対処設備以外の常設重大事故等対処設備が設置される重大事故等対処施設のうち，Bクラスに属する施設の機能を代替する施設であって共振のおそれのある施設については，「b.動的地震力」に示す共振のおそれのあるBクラス施設に適用する地震力を適用する。 ＜中略＞	設工認のロ.(ホ)(1)⑥a.(b)-1は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ホ)(1)⑥a.(b)-1と同義であり整合している。	
		(1)　耐震設計の基本方針 a.　安全機能を有する施設 (e)　Bクラス及びCクラスの施設は，静的地震力に対しておおむね弾性状態に留まる範囲で耐えられる設計とする。また，Bクラスの施設のうち，共振のおそれのある施設については，その影響についての検討を行う。検討に用いる地震動は，弾性設計用地震動Ｓｄに２分の１を乗じたものとする。ロ.(ホ)(1)⑥a.(b)-2 当該地震動による地震力は，水平２方向及び鉛直方向について適切に組み合わせて算定するものとする。 ＜中略＞		
ロ.(ホ)(1)⑥a.(b)-2 加えてＳクラスと同様に，水平２方向及び鉛直方向について適切に組み合わせ，地震力を算定する。			設工認のロ.(ホ)(1)⑥a.(b)-2は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ホ)(1)⑥a.(b)-2と同義であり整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
（ｃ）　入力地震動の設定方針 建物・構築物の地震応答解析ロ.(ホ)(1)⑥a.(c)における入力地震動について，解放基盤表面からの地震波の伝播特性を考慮し， 必要に応じて，地盤の非線形応答に関する動的変形特性を考慮する。		(3)　地震力の算定方法 b.　動的地震力 (a)　入力地震動 ＜中略＞ 建物・構築物の地震応答解析ロ.(ホ)(1)⑥a.(c)モデルに対する入力地震動は，解放基盤表面からの地震波の伝播特性を適切に考慮した上で，必要に応じ２次元ＦＥＭ解析又は１次元波動論により，地震応答解析モデルの入力位置で評価した入力地震動を設定する。 また，必要に応じて地盤の非線形応答に関する動的変形特性を考慮することとし，地盤のひずみに応じた地盤物性値を用いて作成する。 ＜中略＞	設工認のロ.(ホ)(1)⑥a.(c)は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ホ)(1)⑥a.(c)と同義であり整合している。	
（ｄ）　地震応答解析方法 ロ.(ホ)(1)⑥a.(d)-1地震応答解析方法について，対象施設の形状，構造特性，振動特性等を踏まえ，解析手法の適用性及び適用限界を考慮のうえ，解析方法を選定するとともに，調査に基づく解析条件を設定する。 ロ.(ホ)(1)⑥a.(d)-2また，対象施設の形状，構造特性等を踏まえたモデル化を行う。		(b)　動的解析法 イ.　建物・構築物 動的解析に当たっては，対象施設の形状，構造特性，振動特性等を踏まえ，ロ.(ホ)(1)⑥a.(d)-1地震応答解析手法の適用性及び適用限界等を考慮のうえ，適切な解析法を選定するとともに，建物・構築物に応じて十分な調査に基づく適切な解析条件を設定する。動的解析は，原則として，時刻歴応答解析法を用いて求めるものとする。 また，３次元応答性状等の評価は，線形解析に適用可能な周波数応答解析法による。 建物・構築物の動的解析に当たっては，建物・構築物の剛性はロ.(ホ)(1)⑥a.(d)-2それらの形状，構造特性，振動特性，減衰特性を十分考慮して評価し，集中質点系に置換した解析モデルを設定する。 動的解析には，建物・構築物と地盤の相互作用及び埋込み効果を考慮するものとし，解析モデルの地盤のばね定数は，基礎版の平面形状，地盤の剛性等を考慮して定める。地盤の剛性等については，必要に応じて地盤の非線形応答を考慮することとし，地盤のひずみに応じた地盤物性値に基づくものとする。設計用地盤定数の設定に当たっては，地盤の構造特性の考慮として，地震動評価で考慮した敷地全体の地下構造との関係や対象建物・構築物の直下又は周辺の地質・速度構造の違いにも留意し，原則として，弾性波試験によるものを用いる。 地盤－建物・構築物連成系の減衰定数は，振動エネルギの地下逸散及び地震応答における各部のひずみレベルを考慮して定める。 基準地震動Ｓｓ及び弾性設計用地震動Ｓｄに対する応答解析において，主要構造要素がある程度以上弾性範囲を超える場合には，実験等の結果に基づき，該当する建物部分の構造特性に応じて，その弾塑性挙動を適切に模擬した復元力特性を考慮した応答解析を行う。	設工認のロ.(ホ)(1)⑥a.(d)-1は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ホ)(1)⑥a.(d)-1と同義であり整合している。 設工認のロ.(ホ)(1)⑥a.(d)-2は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ホ)(1)⑥a.(d)-2と同義であり整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		また，Ｓクラスの施設を支持する建物・構築物及び常設耐震重要重大事故等対処設備が設置される重大事故等対処施設を支持する建物・構築物の支持機能を検討するための動的解析において，当該施設を支持する建物・構築物の主要構造要素がある程度以上弾性範囲を超える場合には，その弾塑性挙動を適切に模擬した復元力特性を考慮した応答解析を行う。 地震応答解析に用いる材料定数については，地盤の諸定数も含めて材料のばらつきによる変動幅を適切に考慮する。また，材料のばらつきによる変動が建物・構築物の振動性状や応答性状に及ぼす影響として考慮すべき要因を選定した上で，選定された要因を考慮した動的解析により設計用地震力を設定する。 建物・構築物の動的解析においては，地下水排水設備による地下水位の低下を考慮して適切な解析手法を選定する。ここで，地震時の地盤の有効応力の変化に応じた影響を考慮する場合は，有効応力解析を実施する。有効応力解析に用いる液状化強度特性は，敷地の原地盤における代表性及び網羅性を踏まえた上で保守性を考慮して設定することを基本とする。 動的解析に用いる解析モデルは，周辺施設も含めた地震観測網により得られた観測記録を用いた検討及び詳細な３次元FEMを用いた解析により振動性状の把握を行い，解析モデルの妥当性の確認を行う。 建物・構築物のうち土木構造物の動的解析に当たっては，構造物と地盤の相互作用を考慮できる連成系の地震応答解析手法を用いる。地震応答解析手法は，地盤及び構造物の地震時における非線形挙動の有無や程度に応じて，線形，等価線形又は非線形解析のいずれかによる。地盤の地震応答解析モデルは，構造物と地盤の動的相互作用を考慮できる有限要素法を用いる。構造物の地震応答解析に用いる減衰定数については，地盤と構造物の非線形性を考慮して適切に設定する。 地震力については，水平２方向及び鉛直方向について適切に組み合わせて算定する。 ロ．　機器・配管系 動的解析による地震力の算定に当たっては，地震応答解析手法の適用性，適用限界等を考慮のうえ，適切な解析法を選定するとともに，解析条件として考慮すべき減衰定数，剛性等の各種物性値は，適切な規格及び基準又は試験等の結果に基づき設定する。 機器については，形状，構造特性等を考慮して，代表的な振動モードを適切に表現できるよう質点系モデル，有限要素モデル等に置換し，設計用床応答曲線を用いたスペクトルモーダル解析法又は時刻歴応答解析法により応答を求める。 また，時刻歴応答解析法及びスペクトルモーダル解析法を用いる場合は地盤物性等のばらつきを		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
b．静的地震力 ロ．(ホ)(1)⑥b.以下のとおり，静的地震力を算定する方針とする。		適切に考慮する。スペクトルモーダル解析法には地盤物性等のばらつきを考慮した床応答曲線を用いる。 配管系については，適切なモデルを作成し，設計用床応答曲線を用いたスペクトルモーダル解析法により応答を求める。 スペクトルモーダル解析法及び時刻歴応答解析法の選択に当たっては，衝突・すべり等の非線形現象を模擬する観点又は既往研究の知見を取り入れ実機の挙動を模擬する観点で，建物・構築物の剛性及び地盤物性のばらつきへの配慮をしつつ時刻歴応答解析法を用いる等，解析対象とする現象，対象設備の振動特性・構造特性等を考慮し適切に選定する。 また，設備の３次元的な広がりを踏まえ，適切に応答を評価できるモデルを用い，水平２方向及び鉛直方向の応答成分について適切に組み合わせるものとする。 なお，剛性の高い機器・配管系は，その設置床面の最大床応答加速度の1.2倍の加速度を静的に作用させて地震力を算定する。 c．　設計用減衰定数 地震応答解析に用いる減衰定数は，安全上適切と認められる規格及び基準に基づき，設備の種類，構造等により適切に選定するとともに，試験等で妥当性を確認した値も用いる。 なお，建物・構築物の地震応答解析に用いる鉄筋コンクリートの減衰定数の設定については，既往の知見に加え，既設施設の地震観測記録等により，その妥当性を検討する。 また，地盤と土木構造物の連成系地震応答解析モデルの減衰定数については，地中構造物としての特徴，同モデルの振動特性を考慮して適切に設定する。 ＜中略＞ (3)　地震力の算定方法 耐震設計に用いる設計用地震力は，以下の方法で算定される静的地震力及び動的地震力とする。 a．　静的地震力 安全機能を有する施設に適用するロ．(ホ)(1)⑥b.静的地震力は，Ｓクラス，Ｂクラス及びＣクラスの施設に適用することとし，それぞれの耐震重要度に応じて以下の地震層せん断力係数及び震度に基づき算定する。 重大事故等対処施設については，常設耐震重要重大事故等対処設備以外の常設重大事故等対処設備が設置される重大事故等対処施設に，代替する機能を有する安全機能を有する施設が属する耐震重要度に適用される地震力を適用する。 ＜中略＞	設工認のロ．(ホ)(1)⑥b.は，事業変更許可申請書（本文）のロ．(ホ)(1)⑥b.と同義であり整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
（ａ）　建物・構築物の水平地震力 水平地震力は，地震層せん断力係数に，施設の耐震重要度に応じた係数ロ．(ホ)(１)⑥b.(a)-1（Ｓクラスは3.0，Ｂクラスは1.5及びＣクラスは1.0）を乗じ，さらに当該層以上の重量を乗じて算定する。	ⅰ．建物・構築物 水平地震力は，地震層せん断力係数Ciに，次に示す施設の耐震重要度分類に応じた係数を乗じ，さらに当該層以上の重量を乗じて算定するものとする。 Ｓクラス　3.0 Ｂクラス　1.5 Ｃクラス　1.0	(a)　建物・構築物 水平地震力は，地震層せん断力係数Ｃｉに，次に示す施設の耐震重要度に応じた係数を乗じ，さらに当該層以上の重量を乗じて算定するものとする。 ロ．(ホ)(１)⑥b.(a)-1 Ｓクラス　3.0 Ｂクラス　1.5 Ｃクラス　1.0	設工認のロ．(ホ)(１)⑥b.(a)-1は，事業変更許可申請書（本文）のロ．(ホ)(１)⑥b.(a)-1と同義であり整合している。	
ここで，地震層せん断力係数は，標準せん断力係数を0.2以上とし，建物・構築物の振動特性，地盤の種類等を考慮して求められる値とする。	ここで，地震層せん断力係数Ciは，標準せん断力係数Coを0.2以上とし，建物・構築物の振動特性及び地盤の種類，地震層せん断力の係数の高さ方向の分布係数，地震地域係数を考慮して求められる値とする。	ここで，地震層せん断力係数C_iは，標準せん断力係数C_0を0.2以上とし，建物・構築物の振動特性，地盤の種類等を考慮して求められる値とする。		
（ｂ）　建物・構築物の保有水平耐力 ロ．(ホ)(1)⑥b.(b)保有水平耐力は，必要保有水平耐力を上回るものとし，必要保有水平耐力は，地震層せん断力係数に乗じる係数を1.0，標準せん断力係数を1.0以上として算定する。	また，必要保有水平耐力の算定においては，地震層せん断力係数Ciに乗じる施設の耐震重要度分類に応じた係数は，耐震重要度分類の各クラスともに1.0とし，その際に用いる標準せん断力係数Coは1.0以上とする。 ＜中略＞	また，ロ．(ホ)(1)⑥b.(b)必要保有水平耐力の算定においては，地震層せん断力係数C_iに乗じる施設の耐震重要度に応じた係数は，耐震重要度の各クラスともに1.0とし，その際に用いる標準せん断力係数C_0は1.0以上とする。	設工認のロ．(ホ)(1)⑥b.(b)は，事業変更許可申請書（本文）のロ．(ホ)(1)⑥b.(b)と同義であり整合している。	
（ｃ）　機器・配管系の地震力 ロ．(ホ)(1)⑥b.(c)機器・配管系の地震力は，建物・構築物で算定した地震層せん断力係数にＭＯＸ燃料加工施設の耐震重要度に応じた係数を乗じたものを水平震度と見なし，その水平震度と建物・構築物の鉛直震度をそれぞれ20%増しとして算定する。	ⅱ．機器・配管系 耐震重要度分類の各クラスの地震力は，上記ⅰ．に示す地震層せん断力係数Ciに施設の耐震重要度分類に応じた係数を乗じたものを水平震度とし，当該水平震度及び上記ⅰ．の鉛直震度をそれぞれ20%増しとした震度より求めるものとする。 ＜中略＞	(b)　機器・配管系 ロ．(ホ)(1)⑥b.(c)耐震重要度の各クラスの地震力は，上記(a)に示す地震層せん断力係数C_iに施設の耐震重要度に応じた係数を乗じたものを水平震度とし，当該水平震度及び上記(a)の鉛直震度をそれぞれ20%増しとした震度より求めるものとする。	設工認のロ．(ホ)(1)⑥b.(c)は，事業変更許可申請書（本文）のロ．(ホ)(1)⑥b.(c)と同義であり整合している。	
（ｄ）　鉛直地震力 Ｓクラスの施設については，水平地震力と鉛直地震力が同時に不利な方向の組合せで作用するものとする。 鉛直地震力は，震度0.3以上を基準とし，建物・構築物の振動特性，地盤の種類等を考慮し，高さ方向に一定として求めた鉛直震度より算定する。	Ｓクラスの施設については，水平地震力と鉛直地震力は同時に不利な方向の組合せで作用するものとする。ただし，鉛直震度は高さ方向に対して一定とする。	Ｓクラスの施設については，水平地震力と鉛直地震力は同時に不利な方向の組合せで作用するものとする。ただし，鉛直震度は高さ方向に一定とする。 ＜中略＞ (a)　建物・構築物 ＜中略＞ Ｓクラスの施設については，水平地震力と鉛直地震力が同時に不利な方向の組合せで作用するものとする。鉛直地震力は，震度0.3以上を基準とし，建物・構築物の振動特性及び地盤の種類等を考慮し，高さ方向に一定として求めた鉛直震度より算定する。 ＜中略＞ (b)　機器・配管系 ＜中略＞ 上記(a)及び(b)の標準せん断力係数C_0等の割増し係数については，耐震性向上の観点から，一般産業施設及び公共施設の耐震基準との関係を考慮して設定する。 ＜中略＞		
（ｅ）　標準せん断力係数の割増し係数 標準せん断力係数の割増し係数については，耐震性向上の観点から，一般産業施設及び公共施設の耐震基準との関係を考慮して設定する。	上記ⅰ．及びⅱ．の標準せん断力係数Co等の割増し係数については，耐震性向上の観点から，一般産業施設及び公共施設の耐震基準との関係を考慮して設定する。 ＜中略＞			

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
⑦　荷重の組合せと許容限界の設定方針 ａ．建物・構築物 ロ.(ホ)(１)⑦ａ．以下のとおり，建物・構築物の荷重の組合せ及び許容限界を設定する。	ｅ．荷重の組合せと許容限界 安全機能を有する施設に適用する荷重の組合せと許容限界は，以下によるものとする。 ＜中略＞	(4)　荷重の組合せと許容限界 耐震設計における ロ.(ホ)(１)⑦ａ．荷重の組合せと許容限界は，以下によるものとする。 また，耐震設計においては，安全機能及び重大事故等に対処するために必要な機能である閉じ込め機能，プロセス量等の維持機能，臨界防止機能，支援機能，火災防護機能，遮蔽機能，気密性，換気機能，支持機能，操作場所及びアクセスルートの保持機能等を維持する設計とする。 上記の機能のうち，遮蔽機能，気密性，支持機能，操作場所及びアクセスルートの保持機能等については，安全機能を有する施設の耐震重要度及び重大事故等対処施設の設備分類に応じた地震力に対して，当該機能が要求される施設の構造強度を確保することで，機能が維持できる設計とする。 閉じ込め機能，プロセス量等の維持機能，臨界防止機能，支援機能，火災防護機能，換気機能等については，構造強度を確保するとともに，当該機能が要求される各施設の特性に応じて許容限界を適切に設定する。 a.　耐震設計上考慮する状態 地震以外に設計上考慮する状態を以下に示す。 (a)　安全機能を有する施設 イ．　建物・構築物 （イ）　通常時の状態 MOX燃料加工施設が運転している状態。 （ロ）　設計用自然条件 設計上基本的に考慮しなければならない自然条件（積雪，風）。 ＜中略＞ b.　荷重の種類 (a)　安全機能を有する施設 イ．　建物・構築物 （イ）　MOX燃料加工施設のおかれている状態にかかわらず通常時に作用している荷重，すなわち固定荷重，積載荷重，土圧及び水圧 （ロ）　地震力，積雪荷重及び風荷重 ただし，通常時に作用している荷重には，機器・配管系から作用する荷重が含まれるものとし，地震力には，地震時土圧，地震時水圧及び機器・配管系からの反力が含まれるものとする。 ＜中略＞	設工認の ロ.(ホ)(１)⑦ａ．は，事業変更許可申請書（本文）の ロ.(ホ)(１)⑦ａ．と同義であり整合している	
（ａ）　荷重の組合せ 通常時に作用している荷重，積雪荷重及び風荷重と地震力を組み合わせる。	（ｃ）　荷重の組合せ ＜中略＞ ｉ．建物・構築物 Ｓクラスの建物・構築物について，基準地震動による地震力と組み合せる荷重は，通常時に作用している荷重（固定荷重，積載荷重，土圧	c.　荷重の組合せ 地震力と他の荷重との組合せについては，「3.3 外部からの衝撃による損傷の防止」で設定している風及び積雪による荷重を考慮し，以下のとおり設定する。 (a)　安全機能を有する施設 イ．　建物・構築物 （イ）　Ｓクラスの建物・構築物については，通常時に作用している荷重（固定荷重，積載荷重，土圧及び水圧），積雪荷重及び風荷重と基準地震		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
	及び水圧），積雪荷重及び風荷重とする。 Ｓクラス，Ｂクラス及びＣクラス施設を有する建物・構築物について，基準地震動以外の地震動による地震力又は静的地震力と組み合わせる荷重は，通常時に作用している荷重，積雪荷重及び風荷重とする。 この際，通常時に作用している荷重のうち，土圧及び水圧について，基準地震動による地震力又は弾性設計用地震動による地震力と組み合わせる場合は，当該地震時の土圧及び水圧とする。 ＜中略＞	動Ｓｓによる地震力とを組み合わせる。 （ロ）　Ｓクラス，Ｂクラス及びＣクラスの建物・構築物については，通常時に作用している荷重（固定荷重，積載荷重，土圧及び水圧），積雪荷重及び風荷重と基準地震動Ｓｓ以外の地震動による地震力又は静的地震力とを組み合わせる。 この際，通常時に作用している荷重のうち，土圧及び水圧について，基準地震動Ｓｓによる地震力又は弾性設計用地震動Ｓｄによる地震力と組み合わせる場合は，当該地震時の土圧及び水圧とする。 ＜中略＞		
（ｂ）　許容限界	（ｄ）　許容限界 ＜中略＞	d.　許容限界 各施設の地震力と他の荷重とを組み合わせた状態に対する許容限界は，以下のとおりとし，安全上適切と認められる規格及び基準又は試験等で妥当性が確認されている値を用いる。 (a)　安全機能を有する施設		
	ⅰ．建物・構築物 （ⅰ）　Ｓクラスの建物・構築物 （ⅰ）-１　基準地震動による地震力との組合せに対する許容限界 建物・構築物全体としての変形能力（耐震壁のせん断ひずみ等）が終局耐力時の変形に対して十分な余裕を有し，部材・部位ごとのせん断ひずみ・応力等が終局耐力時のせん断ひずみ・応力等に対して，妥当な安全余裕を持たせることとする。	イ．　建物・構築物 （イ）　Ｓクラスの建物・構築物 ロ.(ホ)(1)⑦a.(b)-1 ⅰ．　基準地震動Ｓｓによる地震力との組合せに対する許容限界 建物・構築物全体としての変形能力（耐震壁のせん断ひずみ等）が終局耐力時の変形に対して十分な余裕を有し，部材・部位ごとのせん断ひずみ・応力等が終局耐力時のせん断ひずみ・応力等に対して，妥当な安全余裕を有することとする。	設工認のロ.(ホ)(1)⑦a.(b)-1は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ホ)(1)⑦a.(b)-1と同義であり整合している	
ロ.(ホ)(1)⑦a.(b)-1 Ｓクラスの建物・構築物について，基準地震動による地震力との組合せにおいては，建物・構築物全体としての変形能力（耐震壁のせん断ひずみ等）が終局耐力時の変形に対して十分な余裕を有し，部材・部位ごとのせん断ひずみ・応力等が終局耐力時のせん断ひずみ・応力等に対し妥当な安全余裕を有することとする。				
	なお，終局耐力とは，建物・構築物に対する荷重を漸次増大していくとき，その変形又はひずみが著しく増加するに至る限界の最大耐力とし，既往の実験式等に基づき適切に定めるものとする。	なお，終局耐力とは，建物・構築物に対する荷重又は応力ロ.(ホ)(1)⑦a.(b)-2を漸次増大していくとき，その変形又はひずみが著しく増加するに至る限界の最大耐力とし，既往の実験式等に基づき適切に定めるものとする。	設工認のロ.(ホ)(1)⑦a.(b)-2は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ホ)(1)⑦a.(b)-2と同義であり整合している	
なお，終局耐力は，建物・構築物に対する荷重又は応力ロ.(ホ)(1)⑦a.(b)-2が漸次増大し，その変形又はひずみが著しく増加するに至る限界の最大荷重負荷とする。				
ロ.(ホ)(1)⑦a.(b)-3 Ｓクラス，Ｂクラス及びＣクラスの施設を有する建物・構築物について，基準地震動以外の地震動による地震力又は静的地震力との組合せにおいては，地震力に対しておおむね弾性状態に留まるように，発生する応力に対して，建築基準法等の安全上適切と認められる規格及び基準による許容応力度を許容限界とする。	（ⅰ）-２　弾性設計用地震動による地震力又は静的地震力との組合せに対する許容限界 Ｓクラスの建物・構築物については，地震力に対しておおむね弾性状態に留まるように，発生する応力に対して，建築基準法等の安全上適切と認められる規格及び基準による許容応力度を許容限界とする。 （ⅱ）　Ｂクラス及びＣクラスの建物・構築物 上記（ⅰ）の（ⅰ）-２による許容応力度を許容限界とする。 ＜中略＞	ⅱ．　ロ.(ホ)(1)⑦a.(b)-3 弾性設計用地震動Ｓｄによる地震力又は静的地震力との組合せに対する許容限界 Ｓクラスの建物・構築物については，地震力に対しておおむね弾性状態に留まるように，発生する応力に対して，建築基準法等の安全上適切と認められる規格及び基準による許容応力度を許容限界とする。 （ロ）　Ｂクラス及びＣクラスの建物・構築物 ロ.(ホ)(1)⑦a.(b)-3 上記(イ)ⅱ．による許容応力度を許容限界とする。 （ハ）　建物・構築物の保有水平耐力 建物・構築物（土木構造物を除く。）については，当該建物・構築物の保有水平耐力が必要保有水平耐力に対して，耐震重要度に応じた適切な安全余裕を有していることを確認する。	設工認のロ.(ホ)(1)⑦a.(b)-3は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ホ)(1)⑦a.(b)-3と同義であり整合している	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		＜中略＞		
b．機器・配管系 ロ．(ホ)(1)⑦b.以下のとおり，機器・配管系の荷重の組合せ及び許容限界を設定する。		(4)　荷重の組合せと許容限界 耐震設計における ロ．(ホ)(1)⑦b. 荷重の組合せと許容限界は，以下によるものとする。 ＜中略＞ a.　耐震設計上考慮する状態 地震以外に設計上考慮する状態を以下に示す。 ＜中略＞ ロ．　機器・配管系 （イ）　通常時の状態 MOX燃料加工施設が運転している状態。 （ロ）　設計基準事故時の状態 当該状態が発生した場合にはMOX燃料加工施設から多量の放射性物質が放出するおそれがあるものとして安全設計上想定すべき事象が発生した状態。 ＜中略＞ b.　荷重の種類 ＜中略＞ ロ．　機器・配管系 （イ）　通常時に作用している荷重 （ロ）　設計基準事故時の状態で施設に作用する荷重 （ハ）　地震力 ただし，各状態において施設に作用する荷重には，通常時に作用している荷重，すなわち自重等の固定荷重が含まれるものとする。また，屋外に設置される施設については，建物・構築物に準じる。 ＜中略＞	設工認の ロ．(ホ)(1)⑦b. は，事業変更許可申請書（本文）の ロ．(ホ)(1)⑦b. と同義であり整合している	
（a）　荷重の組合せ 通常時に作用している荷重及び設計基準事故時に生ずる荷重と地震力を組み合わせる。		c.　荷重の組合せ ＜中略＞ ロ．　機器・配管系 （イ）　Ｓクラスの機器・配管系については，通常時に作用している荷重及び設計基準事故時に生じる荷重と基準地震動Ｓｓによる地震力，弾性設計用地震動Ｓｄによる地震力又は静的地震力とを組み合わせる。 （ロ）　Ｂクラスの機器・配管系については，通常時に作用している荷重と共振影響検討用の地震動による地震力又は静的地震力とを組み合わせる。 （ハ）　Ｃクラスの機器・配管系については，通常時に作用している荷重と静的地震力とを組み合わせる。 なお，屋外に設置される施設については，建物・構築物と同様に積雪荷重及び風荷重を組み合わせる。 ＜中略＞ (c)　荷重の組合せ上の留意事項 イ．安全機能を有する施設のうち耐震重要度の異なる施設を支持する建物・構築物の当該部分の支持機能を確認する場合においては，支持される施設の耐震重要度に応じた地震力と通常時に作用している荷重とを組み合わせる。		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		ロ．安全機能を有する施設のうち機器・配管系の設計基準事故（以下本項目では「事故」という。）時に生じる荷重については，地震によって引き起こされるおそれのある事故によって作用する荷重及び地震によって引き起こされるおそれのない事故であっても，いったん事故が発生した場合，長時間継続する事故による荷重は，その事故の発生確率，継続時間及び地震動の超過確率の関係を踏まえ，適切な地震力と組み合わせて考慮する。 ハ．安全機能を有する施設及び重大事故等対処施設に適用する動的地震力は，水平２方向及び鉛直方向について適切に組み合わせて算定するものとする。 ニ．積雪荷重については，屋外に設置されている安全機能を有する施設及び重大事故等対処施設のうち，積雪による受圧面積が小さい施設や，通常時に作用している荷重に対して積雪荷重の割合が無視できる施設を除き，地震力との組合せを考慮する。 ホ．風荷重については，屋外の直接風を受ける場所に設置されている安全機能を有する施設及び重大事故等対処施設のうち，風荷重の影響が地震荷重と比べて相対的に無視できないような構造，形状及び仕様の施設においては，地震力との組合せを考慮する。 ＜中略＞ d.　許容限界 ＜中略＞		
（ｂ）　許容限界 ロ．(ホ)(1)⑦b．(b)-1Ｓクラスの機器・配管系について，基準地震動による地震力との組合せにおいては，破断延性限界に十分な余裕を有し，その施設に要求される機能に影響を及ぼすことがないものとする。	ⅱ．機器・配管系 （ｉ）　Ｓクラスの機器・配管系 （ｉ）-１　基準地震動による地震力との組合せに対する許容限界 塑性域に達するひずみが生ずる場合であっても，その量が小さなレベルに留まって破断延性限界に十分な余裕を有し，その施設の機能に影響を及ぼすことがない限度に応力，荷重を制限する値を許容限界とする。	ロ．　機器・配管系 （イ）　Ｓクラスの機器・配管系ロ．(ホ)(1)⑦b．(b)-1 ｉ．　基準地震動Ｓｓによる地震力との組合せに対する許容限界 塑性域に達するひずみが生じる場合であっても，その量が小さなレベルに留まって破断延性限界に十分な余裕を有し，その施設の機能に影響を及ぼすことがない限度に応力，荷重を制限する値を許容限界とする。	設工認のロ．(ホ)(1)⑦b．(b)-1は，事業変更許可申請書（本文）のロ．(ホ)(1)⑦b．(b)-1と同義であり整合している	
なお，地震時又は地震後の機器・配管系の動的機能要求については，実証試験等により確認されている機能維持加速度等を許容限界とする。	なお，地震時又は地震後の機器・配管系の動的機能要求については，実証試験等により確認されている機能維持加速度等を許容限界とする。	なお，地震時又は地震後の機器・配管系の動的機能要求については，実証試験等により確認されている機能維持加速度等を許容限界とする。 ＜中略＞ ロ．　機器・配管系 （イ）　Ｓクラスの機器・配管系 ＜中略＞		
Ｓクラス，Ｂクラス及びＣクラスの機器・配管系ロ．(ホ)(1)⑦b．(b)-2について，基準地震動以外の地震動による地震力又は静的地震力との組合せ	（ｉ）-２　弾性設計用地震動による地震力又は静的地震力との組合せに対する許容限界	ⅱ．　ロ．(ホ)(1)⑦b．(b)-2弾性設計用地震動Ｓｄによる地震力又は静的地震力との組合せに対する許容限界	設工認のロ．(ホ)(1)⑦b．(b)-2は，事業変更許可申請書（本文）のロ．(ホ)(1)⑦b．(b)-2と同義であり整合している	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
ロ．(ホ)(1)⑦b.(b)-3による影響評価においては，応答が全体的におおむね弾性状態に留まることを許容限界とする。	発生する応力に対して，応答が全体的におおむね弾性状態に留まるように，降伏応力又はこれと同等の安全性を有する応力を許容限界とする。	ロ．(ホ)(1)⑦b.(b)-3発生する応力に対して，応答が全体的におおむね弾性状態に留まるように，降伏応力又はこれと同等の安全性を有する応力を許容限界とする。	設工認のロ．(ホ)(1)⑦b.(b)-3は，事業変更許可申請書（本文）のロ．(ホ)(1)⑦b.(b)-3と同義であり整合している	
	（ⅱ）　Bクラス及びCクラスの機器・配管系 上記(ⅰ)の(ⅰ)-2　による応力を許容限界とする。	（ロ）　Bクラス及びCクラスの機器・配管系 ロ．(ホ)(1)⑦b.(b)-4上記(イ)ⅱ.による応力を許容限界とする。 ＜中略＞	設工認のロ．(ホ)(1)⑦b.(b)-4は，事業変更許可申請書（本文）のロ．(ホ)(1)⑦b.(b)-2,3と同義であり整合している	
⑧　波及的影響に係る設計方針 耐震重要施設は，ロ．(ホ)(1)⑧以下のとおり，耐震重要度分類の下位のクラスに属する施設の波及的影響によって，その安全機能を損なわないように設計する。	（b）　波及的影響 耐震重要施設は，耐震重要度分類の下位のクラスに属する施設の波及的影響によって，その安全機能が損なわれないものとする。	3.1.1 耐震設計 (1)　耐震設計の基本方針 a.　安全機能を有する施設 (f)　耐震重要施設は，耐震重要度の下位のクラスに属する施設の波及的影響によって，その安全機能を損なわない設計とする。 (g)　耐震重要施設については，周辺地盤の変状により，その安全機能が損なわれるおそれがない設計とする。 ＜中略＞ (5)　設計における留意事項 b.　波及的影響に対する考慮 耐震重要施設は，ロ．(ホ)(1)⑧耐震重要度の下位のクラスに属する施設の波及的影響によって，その安全機能が損なわれないものとする。	設工認のロ．(ホ)(1)⑧は，事業変更許可申請書（本文）のロ．(ホ)(1)⑧と同義であり整合している	
a．ロ．(ホ)(1)⑧a.敷地全体を網羅した調査及び検討の内容を含めて，以下に示す４つの観点について，波及的影響の評価に係る事象選定を行う。	評価に当たっては，以下の４つの観点をもとに，敷地全体を俯瞰した調査・検討を行い，各観点より選定した事象に対して波及的影響の評価を行い，波及的影響を考慮すべき施設を抽出し，耐震重要施設の安全機能への影響がないことを確認する。 ＜中略＞	評価に当たっては，ロ．(ホ)(1)⑧a.以下の４つの観点をもとに，敷地全体を俯瞰した調査・検討を行い，各観点より選定した事象に対する波及的影響の評価により波及的影響を考慮すべき施設を抽出し，耐震重要施設の安全機能への影響がないことを確認する。 ＜中略＞	設工認のロ．(ホ)(1)⑧a.は，事業変更許可申請書（本文）のロ．(ホ)(1)⑧a.と同義であり整合している	
（a）　設置地盤及び地震応答性状の相違に起因する相対変位又は不等沈下による影響	ⅰ．設置地盤及び地震応答性状の相違に起因する相対変位又は不等沈下による影響 （ⅱ）　不等沈下 耐震重要施設の設計に用いる地震動又は地震力に対して不等沈下により，耐震重要施設の安全機能へ影響がないことを確認する。 （ⅰ）　相対変位 耐震重要施設の設計に用いる地震動又は地震力による下位のクラスの施設と耐震重要施設の相対変位により，耐震重要施設の安全機能へ影響がないことを確認する。	(a)　設置地盤及び地震応答性状の相違に起因する相対変位又は不等沈下による影響 イ．　不等沈下 耐震重要施設の設計に用いる地震動又は地震力に対して不等沈下により，耐震重要施設の安全機能への影響がないことを確認する。 ロ．　相対変位 耐震重要施設の設計に用いる地震動又は地震力による下位クラス施設と耐震重要施設の相対変位により，耐震重要施設の安全機能への影響がないことを確認する。		
（b）　耐震重要施設と下位のクラスの施設との接続部における相互影響	ⅱ．耐震重要施設と下位のクラスの施設との接続部における相互影響	(b)　耐震重要施設と下位クラス施設との接続部における相互影響		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
	耐震重要施設の設計に用いる地震動又は地震力に対して，耐震重要施設に接続する下位のクラスの施設の損傷により，耐震重要施設の安全機能へ影響がないことを確認する。	耐震重要施設の設計に用いる地震動又は地震力に対して，耐震重要施設に接続する下位クラス施設の損傷により，耐震重要施設の安全機能への影響がないことを確認する。		
（ｃ）　建屋内における下位のクラスの施設の損傷，転倒，落下による耐震重要施設への影響	ⅲ．建屋内における下位のクラスの施設の損傷，転倒，落下による耐震重要施設への影響 耐震重要施設の設計に用いる地震動又は地震力に対して，建屋内の下位クラス施設の損傷，転倒及び落下により，耐震重要施設の安全機能へ影響がないことを確認する。	(c)　建屋内における下位クラス施設の損傷，転倒及び落下による耐震重要施設への影響 耐震重要施設の設計に用いる地震動又は地震力に対して，建屋内の下位クラス施設の損傷，転倒及び落下により，耐震重要施設の安全機能への影響がないことを確認する。		
（ｄ）　建屋外における下位のクラスの施設の損傷，転倒，落下による耐震重要施設への影響	ⅳ．建屋外における下位のクラスの施設の損傷，転倒，落下による耐震重要施設への影響 耐震重要施設の設計に用いる地震動又は地震力に対して，建屋外の下位のクラスの施設の損傷，転倒及び落下により，耐震重要施設の安全機能へ影響がないことを確認する。 ＜中略＞	(d)　建屋外における下位クラス施設の損傷，転倒及び落下による耐震重要施設への影響 耐震重要施設の設計に用いる地震動又は地震力に対して，建屋外の下位クラス施設の損傷，転倒及び落下により，耐震重要施設の安全機能への影響がないことを確認する。 なお，常設耐震重要重大事故等対処設備が設置される重大事故等対処施設に対する波及的影響については，「耐震重要施設」を「常設耐震重要重大事故等対処設備が設置される重大事故等対処施設」に，「耐震重要度の下位のクラスに属する施設」を「常設耐震重要重大事故等対処設備が設置される重大事故等対処施設以外の施設」に，「安全機能」を「重大事故等に対処するために必要な機能」に読み替えて適用する。 ＜中略＞		
ｂ．各観点より選定した事象に対して波及的影響の評価ロ.(ホ)(1)⑧b.を行い，波及的影響を考慮すべき施設を抽出する。 ｃ．波及的影響の評価に当たっては，耐震重要施設の設計に用いる地震動又は地震力を適用する。	（ｂ）　波及的影響 ＜中略＞ 評価に当たっては，以下の４つの観点をもとに，敷地全体を俯瞰した調査・検討を行い，各観点より選定した事象に対して波及的影響の評価を行い，波及的影響を考慮すべき施設を抽出し，耐震重要施設の安全機能への影響がないことを確認する。	b.　波及的影響に対する考慮 ＜中略＞ 評価に当たっては，以下の４つの観点をもとに，敷地全体を俯瞰した調査・検討を行い，各観点より選定した事象に対する波及的影響の評価ロ.(ホ)(1)⑧b.により波及的影響を考慮すべき施設を抽出し，耐震重要施設の安全機能への影響がないことを確認する。 波及的影響の評価に当たっては，耐震重要施設の設計に用いる地震動又は地震力を適用する。なお，地震動又は地震力の選定に当たっては，施設の配置状況，使用時間を踏まえて適切に設定する。また，波及的影響の確認においては水平２方向及び鉛直方向の地震力が同時に作用する場合に影響を及ぼす可能性のある施設，設備を選定し評価する。 ここで，下位クラス施設とは，耐震重要施設以外のMOX燃料加工施設内にある施設（資機材等含む。）をいう。 波及的影響を防止するよう現場を維持するため，機器設置時の配慮事項等を保安規定に定めて，管理する。	設工認のロ.(ホ)(1)⑧b.は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ホ)(1)⑧b.と同義であり整合している	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
d．ロ.(ホ)(1)⑧d.これら４つの観点以外に追加すべきものがないかを，原子力施設の地震被害情報をもとに確認し，新たな検討事項が抽出された場合には，その観点を追加する。		なお，原子力施設の地震被害情報をもとに，ロ.(ホ)(1)⑧d.4つの観点以外に検討すべき事項がないか確認し，新たな検討事項が抽出された場合には，その観点を追加する。 ＜中略＞	設工認のロ.(ホ)(1)⑧d.は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ホ)(1)⑧d.と同義であり整合している	
⑨　耐震重要施設の周辺斜面は，基準地震動による地震力に対して，耐震重要施設に影響を及ぼすような崩壊を起こすおそれがないものロ.(ホ)(1)⑨とする。	g．耐震重要施設の周辺斜面 耐震重要施設の周辺斜面は，基準地震動による地震力に対して，耐震重要施設に影響を及ぼすような崩壊を起こすおそれがないものとする。 ＜中略＞	(7)　地震による周辺斜面の崩壊に対する設計方針 耐震重要施設及び常設耐震重要重大事故等対処設備が設置される重大事故等対処施設については，基準地震動Ｓｓによる地震力により周辺斜面の崩壊の影響がないことが確認された場所に設置ロ.(ホ)(1)⑨する。 なお，耐震重要施設及び常設耐震重要重大事故等対処設備が設置される重大事故等対処施設周辺においては平坦な造成地であることから，地震力に対して，施設の安全機能及び重大事故等に対処するために必要な機能に重大な影響を与えるような崩壊を起こすおそれのある斜面はない。	設工認のロ.(ホ)(1)⑨は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ホ)(1)⑨を具体的に記載しており整合している	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
	（５）　地震による損傷の防止 ＜中略＞	（基本設計方針） 第１章　共通項目 3.　自然現象 3.1 地震による損傷の防止 3.1.1　耐震設計 (1)耐震設計の基本方針 ＜中略＞		
（２）　重大事故等対処施設の耐震設計 重大事故等対処施設について，安全機能を有する施設の耐震設計における動的地震力又は静的地震力に対する設計方針を踏襲し，重大事故等対処施設の構造上の特徴，重大事故等時における運転状態及び重大事故等の状態で施設に作用する荷重等を考慮し，適用する地震力に対して重大事故等に対処するために必要な機能が損なわれるおそれがロ.(ホ)(2)ないことを目的として，以下の項目に従って耐震設計を行う。	②　重大事故等対処施設の耐震設計 ａ．重大事故等対処施設の耐震設計の基本方針 重大事故等対処施設については，安全機能を有する施設の耐震設計における動的地震力又は静的地震力に対する設計方針を踏襲し，重大事故等対処施設の構造上の特徴，重大事故等の状態で施設に作用する荷重等を考慮し，適用する地震力に対して重大事故等に対処するために必要な機能が損なわれるおそれがないことを目的として，以下のとおり耐震設計を行う。	b.　重大事故等対処施設 (a)　重大事故等対処施設について，安全機能を有する施設の耐震設計における動的地震力又は静的地震力に対する設計方針を踏襲し，重大事故等対処施設の構造上の特徴，重大事故等時における運転状態及び重大事故等の状態で施設に作用する荷重等を考慮し，適用する地震力に対して重大事故等に対処するために必要な機能が損なわれるおそれがないロ.(ホ)(2)設計とする。	設工認のロ.(ホ)(2)は，事業変更許可申請書(本文）のロ.(ホ)(2)と同義であり整合している。	
①　重大事故等対処施設について，施設の各設備が有する重大事故等に対処するために必要な機能及び設置状態を踏まえてロ.(ホ)(2)①，以下の設備分類に応じて設計する。	（ａ）　重大事故等対処施設について，施設の各設備が有する重大事故等に対処するために必要な機能及び設置状態を踏まえて，以下の設備分類に応じて設計する。	重大事故等対処施設について，施設の各設備が有する重大事故等に対処するために必要な機能及び設置状態を踏まえて，ロ.(ホ)(2)①常設耐震重要重大事故等対処設備，常設耐震重要重大事故等対処設備以外の常設重大事故等対処設備に分類し，それぞれの設備分類に応じて設計する。 ＜中略＞	設工認のロ.(ホ)(2)①は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ホ)(2)①を具体的に記載しており整合している。	
		(2)耐震設計上の重要度分類及び重大事故等対処施設の設備分類 ＜中略＞ b.　重大事故等対処施設の設備分類 重大事故等対処施設について，施設の各設備が有する重大事故等に対処するために必要な機能及び設置状態を踏まえて，以下の設備分類に応じた設計とする。 (a)　常設重大事故等対処設備 重大事故等が発生した場合において，対処するために必要な機能を有する設備であって常設のもの。		
ａ．常設耐震重要重大事故等対処設備 常設重大事故等対処設備であって，耐震重要施設に属する設計基準事故に対処するための設備が有する機能を代替するもの。	ⅰ．常設耐震重要重大事故等対処設備 常設重大事故等対処設備であって，耐震重要施設に属する設計基準事故に対処するための設備が有する機能を代替するもの。	イ．常設耐震重要重大事故等対処設備 常設重大事故等対処設備であって，耐震重要施設に属する設計基準事故に対処するための設備が有する機能を代替するもの。		
ｂ．常設耐震重要重大事故等対処設備以外の常設重大事故等対処設備 常設重大事故等対処設備であって，上記ロ.(ホ)(2)①b.ａ．以外のもの。	ⅱ．常設耐震重要重大事故等対処設備以外の常設重大事故等対処設備 常設重大事故等対処設備であって，上記ⅰ．以外のもの。 ＜中略＞	ロ．常設耐震重要重大事故等対処設備以外の常設重大事故等対処設備 常設重大事故等対処設備であって，上記ロ.(ホ)(2)①b.イ．以外のもの。 上記に基づく重大事故等対処施設の設備分類について第3.1.1-2表に示す。 なお，同表には，重大事故等対処設備を支持する建物・構築物の支持機能が損なわれないことを確認する地震力についても併記する。 ＜中略＞	設工認のロ.(ホ)(2)①は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ホ)(2)①と同義であり整合している。	
	ｄ．荷重の組合せと許容限界 ＜中略＞			

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
② 常設耐震重要重大事故等対処設備が設置される重大事故等対処施設の建物・構築物については，通常時に作用している荷重，重大事故等時に生ずる荷重，積雪荷重及び風荷重と地震力を組み合わせる。	（ｃ） 荷重の組合せ ＜中略＞ ⅰ．建物・構築物 （ⅰ） 常設耐震重要重大事故等対処設備が設置される重大事故等対処施設の建物・構築物については，通常時に作用している荷重（固定荷重，積載荷重，土圧及び水圧），積雪荷重及び風荷重と基準地震動による地震力を組み合わせる。 （ⅱ） 常設耐震重要重大事故等対処設備が設置される重大事故等対処施設の建物・構築物については，通常時に作用している荷重（固定荷重，積載荷重，土圧及び水圧），積雪荷重，風荷重及び重大事故等時の状態で施設に作用する荷重のうち，地震によって引き起こされるおそれがある事象によって作用する荷重と基準地震動による地震力を組み合わせる。 ＜中略＞	(4)荷重の組合せと許容限界 ＜中略＞ a.　耐震設計上考慮する状態 地震以外に設計上考慮する状態を以下に示す。 (b)　重大事故等対処施設 イ．　建物・構築物 （イ）　通常時の状態 MOX燃料加工施設が運転している状態。 （ロ）　重大事故等時の状態 MOX燃料加工施設が，重大事故等時の状態で，重大事故等対処施設の機能を必要とする状態。 （ハ）　設計用自然条件 設計上基本的に考慮しなければならない自然条件（積雪，風）。 ＜中略＞ b.　荷重の種類 (b)　重大事故等対処施設 イ．建物・構築物 （イ）　MOX燃料加工施設のおかれている状態にかかわらず通常時に作用している荷重，すなわち固定荷重，積載荷重，土圧及び水圧 （ロ）　重大事故等時の状態で施設に作用する荷重 （ハ）　地震力，積雪荷重及び風荷重 ただし，通常時及び重大事故等時の状態で施設に作用する荷重には，機器・配管系から作用する荷重が含まれるものとし，地震力には，地震時土圧，地震時水圧及び機器・配管系からの反力が含まれるものとする。 ＜中略＞ c.荷重の組合せ ＜中略＞ (b)　重大事故等対処施設 イ．　建物・構築物 （イ）　常設耐震重要重大事故等対処設備が設置される重大事故等対処施設の建物・構築物については，通常時に作用している荷重（固定荷重，積載荷重，土圧及び水圧），積雪荷重，風荷重及び基準地震動Ｓｓによる地震力とを組み合わせる。 （ロ）　常設耐震重要重大事故等対処設備が設置される重大事故等対処施設の建物・構築物については，通常時に作用している荷重（固定荷重，積載荷重，土圧及び水圧），積雪荷重，風荷重及び重大事故等時の状態で施設に作用する荷重のうち，地震によって引き起こされるおそれがある事象によって作用する荷重と基準地震動Ｓｓによる地震力とを組み合わせる。 （ハ）　常設耐震重要重大事故等対処設備が設置される重大事故等対処施設の建物・構築物については，通常時に作用している荷重（固定荷重，積載荷重，土圧及び水圧），積雪荷重，風荷重及び重大事故等時の状態で施設に作用		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		する荷重のうち，地震によって引き起こされるおそれがない事象による荷重は，その事故事象の発生確率，継続時間及び地震動の年超過確率の関係を踏まえ，適切な地震力（基準地震動Ｓｓ又は弾性設計用地震動Ｓｄによる地震力）と組み合わせる。この組合せについては，事故事象の発生確率，継続時間及び地震動の年超過確率の積等を考慮し，工学的，総合的に勘案の上設定する。なお，継続時間については対策の成立性も考慮した上で設定する。 (ニ)　常設耐震重要重大事故等対処設備以外の常設重大事故等対処設備が設置される重大事故等対処施設の建物・構築物については，通常時に作用している荷重（固定荷重，積載荷重，土圧及び水圧），積雪荷重及び風荷重と，弾性設計用地震動Ｓｄによる地震力又は静的地震力とを組み合わせる。 この際，通常時に作用している荷重のうち，土圧及び水圧について，基準地震動Ｓｓによる地震力又は弾性設計用地震動Ｓｄによる地震力と組み合わせる場合は，当該地震時の土圧及び水圧とする。 ＜中略＞ b.　荷重の種類 (b)　重大事故等対処施設 ロ.　機器・配管系 (イ)　通常時に作用している荷重 (ロ)　設計基準事故時の状態で施設に作用する荷 (ハ)　重大事故等時の状態で施設に作用する荷重 (ニ)　地震力 ただし，各状態において施設に作用する荷重には，通常時に作用している荷重，すなわち自重等の固定荷重が含まれるものとする。また，屋外に設置される施設については，建物・構築物に準じる。 ＜中略＞ c.荷重の組合せ ＜中略＞		
	ⅱ．機器・配管系 (ⅰ)　常設耐震重要重大事故等対処設備が設置される重大事故等対処施設の機器・配管系については，通常時に作用している荷重と基準地震動による地震力を組み合わせる。	(b)　重大事故等対処施設 ロ.　機器・配管系 (イ)　常設耐震重要重大事故等対処設備が設置される重大事故等対処施設の機器・配管系については，通常時に作用している荷重と基準地震動Ｓｓによる地震力を組み合わせる。		
機器・配管系については，通常時に作用している荷重，設計基準事故時ロ.(ホ)(2)②-2に生ずる荷重及び重大事故等時に生ずる荷重と地震力を組み合わせる。	(ⅱ)　常設耐震重要重大事故等対処設備が設置される重大事故等対処施設の機器・配管系については，通常時に作用している荷重，設計基準事故時の状態及び重大事故等時の状態で施設に作用している荷重のうち，地震によって引き起こされるおそれがある事象によって作用する荷重と基準地震動による地震力を組み合わせる。重大事故等が地	(ロ)　常設耐震重要重大事故等対処設備が設置される重大事故等対処施設の機器・配管系については，通常時に作用している荷重，設計基準事故時ロ.(ホ)(2)②-2の状態及び重大事故等時の状態で施設に作用している荷重のうち，地震によって引き起こされるおそれがある事象によって作用する荷重と基準地震動Ｓｓによる地震力を組み合わせる。重大事故等が地震によって引き起こされるお	設工認のロ.(ホ)(2)②-2は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ホ)(2)②-2を具体的に記載しており整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
	震によって引き起こされるおそれがある事象であるかについては，安全機能を有する施設の耐震設計の考え方に基づき設定する。 ＜中略＞	それがある事象であるかについては，安全機能を有する施設の耐震設計の考え方に基づき設定する。 (ハ)　常設耐震重要重大事故等対処設備が設置される重大事故等対処施設の機器・配管系については，通常時に作用している荷重，設計基準事故時の状態及び重大事故等時の状態で施設に作用している荷重のうち，地震によって引き起こされるおそれがない事象による荷重は，基準地震動Ｓｓ又は弾性設計用地震動Ｓｄによる地震力と組み合わせる。 (ニ)　常設耐震重要重大事故等対処設備以外の常設重大事故等対処設備が設置される重大事故等対処施設の機器・配管系については，通常時に作用している荷重と弾性設計用地震動Ｓｄによる地震力又は静的地震力を組み合わせる。 なお，屋外に設置される施設については，建物・構築物と同様に積雪荷重及び風荷重を組み合わせる。 (c)　荷重の組合せ上の留意事項 ＜中略＞ ヘ．荷重として考慮する水圧のうち地下水圧については，地下水排水設備による地下水位の低下を踏まえた設計用地下水位に基づき設定する。 ト．設備分類の異なる重大事故等対処施設を支持する建物・構築物の当該部分の支持機能を確認する場合においては，支持される施設の設備分類に応じた地震力と通常時に作用している荷重（固定荷重，積載荷重，土圧及び水圧）及び重大事故等時の状態で施設に作用する荷重並びに積雪荷重及び風荷重を組み合わせる。 チ．常設耐震重要重大事故等対処設備が設置される重大事故等対処施設の機器・配管系の，通常時に作用している荷重，設計基準事故時の状態及び重大事故等時の状態で施設に作用している荷重のうち，地震によって引き起こされるおそれがない事象による荷重と，基準地震動Ｓｓ又は弾性設計用地震動Ｓｄによる地震力との組合せについては，事故事象の発生確率，継続時間及び地震動の年超過確率の積等を考慮し，工学的，総合的に勘案の上設定する。なお，継続時間については対策の成立性も考慮した上で設定する。 ＜中略＞		
	ａ．重大事故等対処施設の耐震設計の基本方針 ＜中略＞	(1)　耐震設計の基本方針 ＜中略＞ b．重大事故等対処施設 ＜中略＞		
③　常設耐震重要重大事故等対処設備が設置される重大事故等対処施設は，基準地震動による地震力に対して，重大事故等に対処するために必要な機能が損なわれるおそれがない ロ．(ホ)(2)③-1 ように設計する。	（ｂ）　常設耐震重要重大事故等対処設備が設置される重大事故等対処施設は，基準地震動による地震力に対して重大事故等に対処するために必要な機能が損なわれるおそれがないように設計する。 ＜中略＞ （ｄ）　許容限界 ＜中略＞	(b)　常設耐震重要重大事故等対処設備が設置される重大事故等対処施設は，基準地震動Ｓｓによる地震力に対して，重大事故等に対処するために必要な機能が損なわれるおそれがない ロ．(ホ)(2)③-1 設計とする。	設工認の ロ．(ホ)(2)③-1 は，事業変更許可申請書（本文）の ロ．(ホ)(2)③-1 と同義であり整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
建物・構築物については，構造物全体としての変形能力（耐震壁のせん断ひずみ等）が終局耐力時の変形に対して十分な余裕を有し，部材・部位ごとのせん断ひずみ・応力等が終局耐力時のせん断ひずみ・応力等に対し妥当な安全余裕を有するように設計する。	ⅰ．建物・構築物 （ⅰ）　常設耐震重要重大事故等対処設備が設置される重大事故等対処施設の建物・構築物は，「イ．（ロ）（５）①ｅ．（ｄ）ⅰ．（ⅰ）（ⅰ）-1　基準地震動による地震力との組合せに対する許容限界」を適用する。 ＜中略＞	建物・構築物については，基準地震動Ｓｓによる地震力に対して，建物・構築物全体としての変形能力（耐震壁のせん断ひずみ等）が終局耐力時の変形に対して十分な余裕を有し，部材・部位ごとのせん断ひずみ・応力等が終局耐力時のせん断ひずみ・応力等に対して，妥当な安全余裕を有する設計とする。		
機器・配管系については，その施設に要求される機能を保持するロ．(ホ)(2)③-2ように設計し，塑性域に達するひずみが生じる場合であっても，その量が小さなレベルに留まって破断延性限界に十分な余裕を有し，その施設に要求される機能に影響を及ぼさないように設計する。	ⅱ．機器・配管系 （ⅰ）　常設耐震重要重大事故等対処設備が設置される重大事故等対処施設の機器・配管系は，「イ．（ロ）（５）①ｅ．（ｄⅱ．（ⅰ）（ⅰ）-1　基準地震動による地震力との組合せに対する許容限界」を適用する。 ＜中略＞	機器・配管系については，基準地震動Ｓｓによる地震力に対して，その施設に要求される機能を保持するロ．(ホ)(2)③-2設計とし，塑性域に達するひずみが生じる場合であっても，その量が小さなレベルに留まって破断延性限界に十分な余裕を有し，その施設に要求される機能に影響を及ぼさない設計とする。また，動的機器等については，基準地震動Ｓｓによる応答に対して，その設備に要求される機能を保持する設計とする。なお，動的機能が要求される機器については，当該機器の構造，動作原理等を考慮した評価を行い，既往の研究等で機能維持の確認がなされた機能確認済加速度等を超えていないことを確認する。 ＜中略＞ (4)　荷重の組合せと許容限界 ＜中略＞ d．許容限界 ＜中略＞ (b)　重大事故等対処施設 イ．建物・構築物 （イ）　常設耐震重要重大事故等対処設備が設置される重大事故等対処施設の建物・構築物 上記(a)イ．(イ) ⅰ．を適用する。 ＜中略＞ （ハ）　設備分類の異なる重大事故等対処施設を支持する建物・構築物 上記(イ)を適用するほか，建物・構築物は，変形等に対してその支持機能が損なわれない設計とする。なお，当該施設を支持する建物・構築物の支持機能が損なわれないことを確認する際の地震力は，支持される施設に適用される地震力とする。 （ニ）　建物・構築物の保有水平耐力 建物・構築物については，当該建物・構築物の保有水平耐力が必要保有水平耐力に対して，重大事故等対処施設が代替する機能を有する安全機能を有する施設が属する耐震重要度に応じた適切な安全余裕を有していることを確認する。 ロ．　機器・配管系 （イ）　常設耐震重要重大事故等対処設備が設置される重大事故等対処施設の機器・配管系 上記(a)ロ．(イ) ⅰ．を適用する。 ＜中略＞	設工認のロ．(ホ)(2)③-2は，事業変更許可申請書（本文）のロ．(ホ)(2)③-2と同義であり整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
	a．重大事故等対処施設の耐震設計の基本方針 ＜中略＞	(1)耐震設計の基本方針 b.　重大事故等対処施設		
④　常設耐震重要重大事故等対処設備以外の常設重大事故等対処設備が設置される重大事故等対処施設は，代替する機能を有する安全機能を有する施設が属する耐震重要度ロ．(ホ)(2)④-1分類のクラスに適用される地震力に十分に耐えることができるように設計する。	（c）　常設耐震重要重大事故等対処設備以外の常設重大事故等対処設備が設置される重大事故等対処施設は，代替する機能を有する安全機能を有する施設が属する耐震重要度分類のクラスに適用される地震力に対し十分に耐えることができるように設計する。 ＜中略＞	(d)　常設耐震重要重大事故等対処設備以外の常設重大事故等対処設備が設置される重大事故等対処施設は，代替する機能を有する安全機能を有する施設が属する耐震重要度ロ．(ホ)(2)④-1に適用される地震力に十分耐えることができる設計とする。 　また，代替する安全機能を有する施設がない常設重大事故等対処設備は，安全機能を有する施設の耐震設計における耐震重要度の分類の方針に基づき，重大事故等対処時の使用条件を踏まえて，当該設備の機能喪失により放射線による公衆への影響の程度に応じて分類し，その地震力に対し十分に耐えることができる設計とする。 ＜中略＞	設工認のロ．(ホ)(2)④-1は，事業変更許可申請書（本文）のロ．(ホ)(2)④-1と同義であり整合している。	
	c．地震力の算定方法 ＜中略＞	(3)地震力の算定方法 ＜中略＞		
	（b）　動的地震力 ＜中略＞	b.　動的地震力 ＜中略＞		
ロ．(ホ)(2)④-2なお，Bクラス施設の機能を代替する常設耐震重要重大事故等対処設備以外の常設重大事故等対処設備が設置される重大事故等対処施設のうち，共振のおそれのある施設については，弾性設計用地震動に２分の１を乗じた地震動によりその影響についての検討を行う。	常設耐震重要重大事故等対処設備以外の常設重大事故等対処設備が設置される重大事故等対処施設のうち，Bクラス施設の機能を代替する施設であって共振のおそれのある施設については，「イ．(ロ)(5)①d．(b)　動的地震力」に示す共振のおそれのあるBクラス施設に適用する地震力を適用する。 ＜中略＞	ロ．(ホ)(2)④-2常設耐震重要重大事故等対処設備以外の常設重大事故等対処設備が設置される重大事故等対処施設のうち，Bクラスに属する施設の機能を代替する施設であって共振のおそれのある施設については，「b.　動的地震力」に示す共振のおそれのあるBクラス施設に適用する地震力を適用する。 ＜中略＞	設工認のロ．(ホ)(2)④-2は，事業変更許可申請書（本文）のロ．(ホ)(2)④-2と同義であり整合している。	
	（d）　許容限界 ＜中略＞	(4)　荷重の組合せと許容限界 ＜中略＞ d.　許容限界 ＜中略＞		
		(b)　重大事故等対処施設 ＜中略＞		
	ⅰ．建物・構築物 ＜中略＞	イ．建物・構築物 ＜中略＞		
ロ．(ホ)(2)④-3建物・構築物及び機器・配管系ともに，静的地震力に対しておおむね弾性状態に留まる範囲で耐えられるように設計する。建物・構築物については，発生する応力に対して，建築基準法等の安全上適切と認められる規格及び基準による許容応力度を許容限界とする。機器・配管系については，発生する応力に対して，応答が全体的におおむね弾性状態に留まるように設計する。	（ⅱ）　常設耐震重要重大事故等対処設備以外の常設重大事故等対処設備が設置される重大事故等対処施設の建物・構築物は，「イ．(ロ)(5)①e．(d)i．(ⅱ)　Bクラス及びCクラス施設の建物・構築物」を適用する。 ＜中略＞	（ロ）　ロ．(ホ)(2)④-3常設耐震重要重大事故等対処設備以外の常設重大事故等対処設備が設置される重大事故等対処施設の建物・構築物 　上記(a)イ．(ロ)を適用する。 ＜中略＞	設工認のロ．(ホ)(2)④-3は，事業変更許可申請書（本文）のロ．(ホ)(2)④-3と同義であり整合している。	
	ⅱ．機器・配管系 ＜中略＞	ロ．機器・配管系 ＜中略＞		
	（ⅱ）　常設耐震重要重大事故等対処設備以外の常設重大事故等対処設備が設置される重大事故等対処施設の機器・配管系は，「イ．(ロ)(5)①e．(d)ⅱ．(ⅱ)　Bクラス及びCクラスの機器・配管系」を適用する。 ＜中略＞	（ロ）　ロ．(ホ)(2)④-3常設耐震重要重大事故等対処設備以外の常設重大事故等対処設備が設置される重大事故等対処施設の機器・配管系 　上記(a)ロ．(ロ)を適用する。 ＜中略＞		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		(1)　耐震設計の基本方針 ＜中略＞		
	a．重大事故等対処施設の耐震設計の基本方針 ＜中略＞	b.　重大事故等対処施設 ＜中略＞		
また，代替する安全機能を有する施設がない常設重大事故等対処設備は，安全機能を有する施設の耐震設計における耐震重要度の分類方針に基づき，重大事故等対処時の使用条件を踏まえて，当該設備の機能喪失により放射線による公衆への影響の程度に応じて分類し，その地震力に対し十分に耐えることができるように設計する。	（c）　また，代替する安全機能を有する施設がない常設重大事故等対処設備は，安全機能を有する施設の耐震設計における耐震重要度の分類方針に基づき，重大事故等対処時の使用条件を踏まえて，当該設備の機能喪失により放射線による公衆への影響の程度に応じて分類し，その地震力に対し十分に耐えることができるように設計する。 ＜中略＞	(d)　また，代替する安全機能を有する施設がない常設重大事故等対処設備は，安全機能を有する施設の耐震設計における耐震重要度の分類の方針に基づき，重大事故等対処時の使用条件を踏まえて，当該設備の機能喪失により放射線による公衆への影響の程度に応じて分類し，その地震力に対し十分に耐えることができる設計とする。 ＜中略＞		
		(1)　耐震設計の基本方針 ＜中略＞		
		b.　重大事故等対処施設 ＜中略＞		
⑤　重大事故等対処施設に適用するロ.(ホ)(2)⑤動的地震力は，水平２方向及び鉛直方向について適切に組み合わせて算定するものとする。	（d）　重大事故等対処施設に適用する動的地震力は，水平２方向及び鉛直方向について適切に組み合わせて算定するものとする。 ＜中略＞	(c)　常設耐震重要重大事故等対処設備が設置される重大事故等対処施設に適用するロ.(ホ)(2)⑤基準地震動Ｓｓによる地震力は，水平２方向及び鉛直方向について適切に組み合わせて算定するものとする。 ＜中略＞	設工認のロ.(ホ)(2)⑤は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ホ)(2)⑤を具体的に記載しており整合している。	
		3.1.1　耐震設計 (1)耐震設計の基本方針 b.　重大事故等対処施設 ＜中略＞		
		(f)　緊急時対策所の耐震設計の基本方針については，「(6) 緊急時対策所」に示す。 (g)　常設耐震重要重大事故等対処設備が設置される重大事故等対処施設については，周辺地盤の変状により，重大事故等に対処するために必要な機能が損なわれるおそれがない設計とする。 ＜中略＞		
⑥　常設耐震重要重大事故等対処設備が設置される重大事故等対処施設の周辺斜面は，基準地震動による地震力に対して，重大事故等の対処に必要な機能へ影響を及ぼすような崩壊を起こすおそれがないものロ.(ホ)(2)⑥とする。	（f）　常設耐震重要重大事故等対処設備が設置される重大事故等対処施設の周辺斜面は，基準地震動による地震力に対して，重大事故等の対処に必要な機能へ影響を及ぼすような崩壊を起こすおそれがないものとする。	(7)　地震による周辺斜面の崩壊に対する設計方針 耐震重要施設及び常設耐震重要重大事故等対処設備が設置される重大事故等対処施設については，基準地震動Ｓｓによる地震力により周辺斜面の崩壊の影響がないことが確認された場所に設置ロ.(ホ)(2)⑥する。 なお，耐震重要施設及び常設耐震重要重大事故等対処設備が設置される重大事故等対処施設周辺においては地震力に対して，施設の安全機能及び重大事故等に対処するために必要な機能に重大な影響を与えるような崩壊を起こすおそれのある斜面はない。 ＜中略＞	設工認のロ.(ホ)(2)⑥は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ホ)(2)⑥を具体的に記載しており整合している。	
⑦　常設耐震重要重大事故等対処設備が設置される重大事故等対処施設は，Ｂクラス及びＣクラスの施設，常設耐震重要重大事故等対処設備以外の常設重大事故等対処設備が設置される重大事故等対処施設並びに可搬型重大事故等対処設備の波及的影響によって，その重大事故等に対処するために必要な機能を損なわれるおそれがないように設計する。	（g）　常設耐震重要重大事故等対処設備が設置される重大事故等対処施設は，Ｂクラス及びＣクラスの施設，常設耐震重要重大事故等対処設備以外の常設重大事故等対処設備が設置される重大事故等対処施設並びに可搬型重大事故等対処設備の波及的影響によって，重大事故等に対処するために必要な機能が損なわれるおそれがないように設計する。	b.　重大事故等対処施設 ＜中略＞ (e)　常設耐震重要重大事故等対処設備が設置される重大事故等対処施設は，Ｂクラス及びＣクラスの施設，常設耐震重要重大事故等対処設備以外の常設重大事故等対処設備が設置される重大事故等対処施設，可搬型重大事故等対処設備の波及的影響によって，その重大事故等に対処するために必要な機能を損なわない設計とする。 ＜中略＞		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		(5)　設計における留意事項 a.　主要設備等，補助設備，直接支持構造物及び間接支持構造物 主要設備等，補助設備及び直接支持構造物については，耐震重要度に応じた地震力に十分耐えられる設計とするとともに，安全機能を有する施設のうち，耐震重要施設に該当する設備は，基準地震動Ｓｓによる地震力に対してその安全機能が損なわれるおそれがない設計とする。 また，間接支持構造物については，支持する主要設備等又は補助設備の耐震重要度に適用する地震動による地震力に対して支持機能が損なわれない設計とする。 ＜中略＞ c.　建物・構築物への地下水の影響 耐震設計において地下水位の低下を期待する建物・構築物は，周囲の地下水を排水し，基礎スラブ底面レベル以深に地下水位を維持できるよう地下水排水設備（サブドレンポンプ，水位検出器等）を設置する。 また，基準地震動Ｓｓによる地震力に対して，必要な機能が保持できる設計とするとともに，非常用電源設備からの給電が可能な設計とする。 d.　一関東評価用地震動（鉛直） 基準地震動Ｓｓ－Ｃ４は，水平方向の地震動のみであることから，水平方向と鉛直方向の地震力を組み合わせた影響評価を行う場合には，工学的に水平方向の地震動から設定した鉛直方向の評価用地震動（以下「一関東評価用地震動（鉛直）」という。）による地震力を用いて，水平方向と鉛直方向の地震力を組み合わせた影響が考えられる施設に対して，許容限界の範囲内に留まることを確認する。 (6)　緊急時対策所 緊急時対策所については，基準地震動Ｓｓによる地震力に対して，重大事故等に対処するために必要な機能が損なわれるおそれがない設計とする。緊急時対策建屋については，耐震構造とし，基準地震動Ｓｓによる地震力に対して，遮蔽機能を確保する設計とする。 また，緊急時対策所の居住性を確保するため，鉄筋コンクリート構造とし，基準地震動Ｓｓによる地震力に対して，緊急時対策建屋の換気設備の性能とあいまって十分な気密性を確保する設計とする。 なお，地震力の算定方法及び荷重の組合せと許容限界については，「(3)　地震力の算定方法」及び「(4)　荷重の組合せと許容限界」に示す建物・構築物及び機器・配管系を適用する。 ＜中略＞		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
(ヘ)　耐津波構造 ロ.(ヘ)-1 設計上考慮する津波から防護する施設は，事業許可基準規則等に基づき安全機能を有する施設のうち耐震重要施設及び重大事故等対処施設とし，これらの施設に大きな影響を及ぼすおそれがある津波に対して必要な機能が損なわれないロ.(ヘ)-2 ものとする。	(6)　津波による損傷の防止 設計上考慮する津波から防護する施設は，事業許可基準規則等に基づき安全機能を有する施設のうち耐震重要施設及び重大事故等対処施設とし，これらの施設に大きな影響を及ぼすおそれがある津波に対して必要な機能が損なわれないものとする。	（基本設計方針） 第１章　共通項目 3．自然現象等 3.2　津波による損傷の防止 ロ.(ヘ)-1 安全機能を有する施設及び重大事故等対処施設は，津波によりその安全機能又は重大事故等に対処するために必要な機能が損なわれるおそれがない設計とする。 設計上考慮する津波から防護する施設は，事業許可基準規則等に基づき安全機能を有する施設のうち耐震重要施設及び重大事故等対処施設とし，これらの施設に大きな影響を及ぼすおそれがある津波に対して必要な機能が損なわれないロ.(ヘ)-2 よう，耐震重要施設及び重大事故等対処施設のうち常設重大事故等対処設備は津波による影響を受けない位置に設置し，また，可搬型重大事故等対処設備は津波による影響を受けない位置に保管する設計とする。 ロ.(ヘ)-1 設計上考慮する津波から防護する施設以外の安全機能を有する施設については，津波に対して機能を維持すること若しくは津波による損傷を考慮して代替設備により必要な機能を確保すること，安全上支障のない期間での修理を行うこと又はそれらを適切に組み合わせることにより，その安全機能を損なわない設計とする。 ロ.(ヘ)-1 上記施設のうち液体廃棄物の廃棄設備の海洋放出管については，津波により損傷した場合の措置として，必要に応じて廃液の発生量低減のための工程停止を行ったうえで適切な修理を行うことにより，その安全機能を損なわない設計とする。 ロ.(ヘ)-1 また，上記の施設に対する損傷を考慮して代替設備により必要な機能を確保すること，安全上支障のない期間での修理を行うこと及び廃液の発生量低減のため必要に応じて工程停止を行うことを保安規定に定めて，管理する。 ロ.(ヘ)-1 なお，可搬型重大事故等対処設備の使用時の据え付け場所に係る設計方針については，第１章共通項目の「8.2　重大事故等対処設備」における「8.2.4　環境条件等」に示す。	設工認のロ.(ヘ)-1 は，事業変更許可申請書(本文)のロ.(ヘ)-1 を詳細に記載しており整合している。 設工認のロ.(ヘ)-2 は，事業変更許可申請書(本文)のロ.(ヘ)-2 を具体的に記載しており整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
耐震重要施設，重大事故等対処施設のうち常設重大事故等対処設備を設置する敷地及び可搬型重大事故等対処設備を保管する敷地は，標高約50mから約55m及び海岸からの距離約4kmから約5kmの地点に位置しており，断層のすべり量が既往知見を大きく上回る波源を想定した場合でも，より厳しい評価となるように設定した標高40mの敷地高さへ津波が到達する可能性はなく，また，汀線部から沖合約3kmまで敷設する海洋放出管から建屋への逆流に関しては，海洋放出管に関連する建屋が標高約55mの敷地に設置されることから津波が流入するおそれはない。	耐震重要施設，重大事故等対処施設のうち常設重大事故等対処設備を設置する敷地及び可搬型重大事故等対処設備を保管する敷地は，標高約50mから約55m及び海岸からの距離約4kmから約5kmの地点に位置しており，断層のすべり量が既往知見を大きく上回る波源を想定した場合でも，より厳しい評価となるように設定した標高40mの敷地高さへ津波が到達する可能性はなく，また，汀線部から沖合約3kmまで敷設する海洋放出管から建屋への逆流に関しては，海洋放出管に関連する建屋が標高約55mの敷地に設置されることから津波が流入するおそれはない。	耐震重要施設及び重大事故等対処施設のうち常設重大事故等対処設備（これらの施設に波及的影響を及ぼして必要な機能を損なわせるおそれがある施設を含む）を設置する敷地並びに可搬型重大事故等対処設備を保管する敷地は，標高約50mから約55m及び海岸からの距離約4kmから約5kmの地点に位置しており，事業（変更）許可においては，断層のすべり量が既往知見を大きく上回る波源を想定した場合でも，より厳しい評価となるように設定した標高40mの敷地高さへ津波が到達する可能性はなく，また，汀線部から沖合約3kmまで敷設する海洋放出管から建屋への逆流に関しては，海洋放出管に関連する建屋が標高約55mの敷地に設置されることから津波が流入するおそれはないことを確認している。		
したがって，津波によって，ロ.(ヘ)-2耐震重要施設の安全機能及び重大事故等対処施設の重大事故等に対処するために必要な機能が損なわれるおそれはないロ.(ヘ)-3ことから，津波防護施設等を設ける必要はない。	したがって，津波によって，耐震重要施設の安全機能及び重大事故等対処施設の重大事故等に対処するために必要な機能が損なわれるおそれはないことから，津波防護施設等を新たに設ける必要はない。	したがって，津波によって，ロ.(ヘ)-2,3安全機能を有する施設の安全機能及び重大事故等対処施設の重大事故等に対処するために必要な機能が損なわれるおそれはない。	設工認のロ.(ヘ)-2は，事業変更許可申請書(本文)のロ.(ヘ)-2と同義であり整合している。 津波防護施設等を設けないため，設工認のロ.(ヘ)-3は，事業変更許可申請書(本文)のロ.(ヘ)-3と整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
（ト）　その他の主要な構造 （１）　安全機能を有する施設 ＭＯＸ燃料加工施設のうち，重大事故等対処施設を除いたものを設計基準対象の施設とし，安全機能を有する構築物，系統及び機器を，安全機能を有する施設とする。 また，安全機能を有する施設のうち，その機能喪失により，公衆又は従事者に放射線障害を及ぼすおそれがあるもの及び設計基準事故時に公衆又は従事者に及ぼすおそれがある放射線障害を防止するため，放射性物質又は放射線がロ.(ト)(1)-①工場等外へ放出されることを抑制し又は防止する構築物，系統及び機器から構成される施設を，安全上重要な施設とする。	適合のための設計方針 第１項について ＭＯＸ燃料加工施設のうち，安全機能を有する構築物，系統及び機器を，安全機能を有する施設とし，その安全機能の重要度に応じて，その機能を確保する設計とする。 安全機能を有する施設のうち，その機能の喪失により，公衆又は従事者に放射線障害を及ぼすおそれがあるもの及び設計基準事故時に公衆又は従事者に及ぼすおそれがある放射線障害を防止するため，放射性物質又は放射線がＭＯＸ燃料加工施設を設置する工場等外へ放出されることを抑制し又は防止する構築物，系統及び機器から構成される施設を，安全上重要な施設として設計する。	（基本設計方針） 第１章　共通項目 8. 設備に対する要求 8.1 安全機能を有する施設 8.1.1　安全機能を有する施設に対する設計方針 (1)　安全機能を有する施設の基本的な設計 MOX 燃料加工施設のうち，重大事故等対処施設を除いたものを設計基準対象の施設とし，安全機能を有する構築物，系統及び機器を，安全機能を有する施設とする。 また，安全機能を有する施設のうち，その機能喪失により，公衆又は従事者に放射線障害を及ぼすおそれがあるもの及び設計基準事故時に公衆又は従事者に及ぼすおそれがある放射線障害を防止するため，放射性物質又は放射線が MOX 燃料加工施設を設置するロ.(ト)(1)-①敷地外へ放出されることを抑制し又は防止する構築物，系統及び機器から構成される施設を，安全上重要な施設とする。	設工認のロ.(ト)(1)-①は，設計基準事故時の公衆に対する線量評価は，敷地境界における線量を基準とするため，事業変更許可申請書(本文)のロ.(ト)(1)-①を具体的に記載しており整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
① 外部からの衝撃による損傷の防止 安全機能を有する施設は，敷地内又はその周辺の自然環境を基に想定される[ロ.(ト)(1)①-1]洪水，風（台風），竜巻，凍結，降水，積雪，落雷，地滑り，火山の影響，生物学的事象，森林火災等の自然現象（地震及び津波を除く。）又は地震及び津波を含む組合せに遭遇した場合において，自然現象そのものがもたらす環境条件及びその結果としてＭＯＸ燃料加工施設で生じ得る環境条件においても安全機能を損なわない設計とする。	（７） 外部からの衝撃による損傷の防止 ① その他外部からの衝撃に対する考慮 ＜中略＞ 安全機能を有する施設は，ＭＯＸ燃料加工施設が想定される自然現象（地震及び津波を除く。）又は人為事象の影響を受ける場合においても安全機能を損なわない方針とする。 ＜中略＞ ＭＯＸ燃料加工施設の設計において考慮する自然現象の抽出及び抽出した自然現象に対する安全設計について以下に示す。 ａ．自然現象の抽出 ＭＯＸ燃料加工施設の設計に当たっては，国内外の基準や文献等[23]～[34]に基づき自然現象の知見，情報を収集した上で，自然現象（地震及び津波を除く。）を抽出し，さらに事業許可基準規則の解釈第９条に示される洪水，風（台風），竜巻，凍結，降水，積雪，落雷，地滑り，火山の影響，生物学的事象，森林火災等の自然現象を含め，それぞれの事象についてＭＯＸ燃料加工施設の設計上の考慮の要否を検討する。 ＜中略＞ 検討の結果，設計上の考慮を必要とする事象は，添５第 13 表に示す風（台風），竜巻，凍結，高温，降水，積雪，落雷，火山の影響，生物学的事象，森林火災及び塩害といった自然現象とし，敷地及び周辺地域の過去の記録並びに現地調査を参考にして，予想される最も過酷と考えられる条件を適切に考慮する。また，これらの自然現象ごとに，関連して発生する可能性がある自然現象も含めて考慮する。 ＜中略＞	（基本設計方針） 第１章　共通項目 3.　自然現象等 3.3　外部からの衝撃による損傷の防止 (1)　外部からの衝撃による損傷の防止に係る設計方針 安全機能を有する施設は，敷地内又はその周辺の自然環境を基に想定される[ロ.(ト)(1)①-1，2]風（台風），竜巻，凍結，高温，降水，積雪，落雷，火山の影響，生物学的事象，森林火災及び塩害の自然現象(地震及び津波を除く。)又は地震及び津波を含む組合せに遭遇した場合において，自然現象そのものがもたらす環境条件及びその結果としてMOX燃料加工施設で生じ得る環境条件においても，その安全機能が損なわれないよう，防護措置及び運用上の措置を講ずる設計とする。 ＜中略＞	設工認の[ロ.(ト)(1)①-1]及び[ロ.(ト)(1)①-2]は，事業変更許可申請書（本文）の[ロ.(ト)(1)①-1]及び[ロ.(ト)(1)①-2]と同義であり整合している。	
[ロ.(ト)(1)①-2]なお，敷地内又はその周辺で想定される自然現象のうち，洪水及び地滑り並びに津波については，立地的要因により設計上考慮する必要はない。				
[ロ.(ト)(1)①-3]上記に加え，安全上重要な施設は，最新の科学的技術的知見を踏まえ当該安全上重要な施設に大きな影響を及ぼすおそれがあると想定される自然現象により当該安全上重要な施設に作用する衝撃及び設計基準事故時に生ずる応力を，それぞれの因果関係及び時間的変化を考慮して適切に組み合わせた条件においても，安全機能を損なわない設計とする。	ｃ．異種の自然現象の重畳及び自然現象と設計基準事故の組合せ また，外部事象防護対象施設等に大きな影響を及ぼすおそれがあると想定される自然現象により作用する衝撃及び設計基準事故時に生ずる荷重を，それぞれの因果関係及び時間的変化を考慮して，適切に組み合わせて設計する。 ＜中略＞	(3)　異種の自然現象の組合せ，事故時荷重との組合せ ＜中略＞ [ロ.(ト)(1)①-3]最新の科学的技術的知見を踏まえ，安全上重要な施設は，当該安全上重要な施設に大きな影響を及ぼすおそれがあると想定される自然現象(地震を除く。)により当該安全上重要な施設に作用する衝撃及び設計基準事故時に生ずる応力を，それぞれの因果関係及び時間的変化を考慮して適切に組み合わせた条件においても，安全機能を損なわない設計とする。 ＜中略＞	設工認の[ロ.(ト)(1)①-3]は，事業変更許可申請書（本文）の[ロ.(ト)(1)①-3]と同義であり整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
ロ.(ト)(1)①-4また，安全機能を有する施設は，敷地内又はその周辺の状況を基に想定される		(1)　外部からの衝撃による損傷の防止に係る設計方針 ＜中略＞ ロ.(ト)(1)①-4安全機能を有する施設は，敷地内又はその周辺の状況を基に想定され，	設工認のロ.(ト)(1)①-4は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(1)①-4と同義であり整合している。	
ロ.(ト)(1)①-5飛来物（航空機落下等），ダムの崩壊，爆発，近隣工場等の火災，有毒ガス，船舶の衝突，電磁的障害等のうちMOX燃料加工施設の安全性を損なわせる原因となるおそれがある事象であって人為によるもの（故意によるものを除く。）（以下「人為事象」という。）に対して安全機能を損なわない設計とする。		ロ.(ト)(1)①-5MOX燃料加工施設の安全性を損なわせる原因となるおそれがある事象であって人為によるもの(故意によるものを除く。)(以下「人為事象」という。)として，飛来物(航空機落下)，爆発，近隣工場等の火災(危険物を搭載した車両及び船舶の火災を含む)，有毒ガス，電磁的障害及び再処理事業所内における化学物質の漏えいに対して，その安全機能が損なわれないよう，防護措置及び運用上の措置を講ずる設計とする。 外部からの衝撃に対する影響評価並びに安全機能を損なうおそれがある場合の防護措置及び運用上の措置においては，波及的影響を及ぼして安全機能を損なわせるおそれがある施設についても考慮する。 ＜中略＞	設工認のロ(ト)(1)①-5は，事業変更許可申請書（本文）のロ(ト)(1)①-5を具体的に記載しており整合している。	
なお，敷地内又はその周辺の状況を基に想定される人為事象のうち，ダムの崩壊及び船舶の衝突については，立地的要因により設計上考慮する必要はない。			事業変更許可申請書（本文）において，設計上の考慮は不要としている。	
	c．異種の自然現象の重畳及び自然現象と設計基準事故の組合せ ＜中略＞	(2)　外部からの衝撃に対する防護設計に係る荷重等の設定 国内外の規格・基準類，敷地周辺の気象観測所における観測記録，敷地周辺の環境条件等を考慮し，防護設計に係る荷重等の条件を設定する。		
自然現象及び人為事象の組合せについては，地震，風（台風），竜巻，凍結，降水，積雪，落雷，火山の影響，生物学的事象，森林火災等を考慮ロ.(ト)(1)①-6する。これらの事象が単独で発生した場合の影響と比較して，複数の事象が重畳することで影響が増長される組合せを特定し，その組合せの影響に対しても安全機能を損なわない設計とする。	その結果，設計上考慮すべき自然現象の組合せとして，積雪及び風（台風），積雪及び竜巻，積雪及び火山の影響（降灰），積雪及び地震，風（台風）及び火山の影響（降灰）並びに風（台風）及び地震の組合せが抽出され，それらの組合せに対して安全機能を有する施設の安全機能が損なわれない設計とする。 ＜中略＞	(3)　異種の自然現象の組合せ，事故時荷重との組合せ 自然現象及び人為事象の組合せについては，地震，風(台風)，竜巻，凍結，降水，積雪，落雷，火山の影響，生物学的事象，森林火災等を考慮ロ.(ト)(1)①-6し，複数の事象が重畳することで影響が増長される組合せとして，積雪及び風(台風)，積雪及び竜巻，積雪及び火山の影響(降下火砕物)，積雪及び地震，風(台風)及び火山の影響(降下火砕物)並びに風(台風)及び地震の組合せを，施設の形状及び配置に応じて考慮する。 組み合わせる積雪深については，敷地付近における最深積雪を用いて垂直積雪量190cmとし，建築基準法に定められた平均的な積雪荷重を与えるための係数を考慮する。ただし，火山の影響(降下火砕物)と組み合わせる場合の積雪深は，降下火砕物による荷重の特徴を踏まえ，「青森県建築基準法施行細則」に定められた六ヶ所村の垂直積雪量150cmとする。また，組み合わせる風速の大きさについては，建築基準法を準用して設定する。 ＜中略＞	設工認のロ.(ト)(1)①-6は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(1)①-6を具体的に記載しており整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
ロ.(ト)(1)①-7ここで，想定される自然現象に対しては，安全機能を有する施設が安全機能を損なわないために必要な措置を含める。		(1)　外部からの衝撃による損傷の防止に係る設計方針 ＜中略＞ ロ.(ト)(1)①-7,8また，想定される自然現象(地震及び津波を除く。)及び人為事象に対しては，安全機能を有する施設が安全機能を損なわないために必要な重大事故等対処設備への措置を含める。	設工認のロ.(ト)(1)①-7は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(1)①-7を具体的に記載しており整合している。	
ロ.(ト)(1)①-8また，人為事象に対しては，安全機能を有する施設が安全機能を損なわないために必要な重大事故等対処設備への措置を含める。			設工認のロ.(ト)(1)①-8は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(1)①-8と同義であり整合している。	
想定される自然現象及び人為事象の発生により，ＭＯＸ燃料加工施設に重大な影響を及ぼすおそれがあると判断した場合は，工程停止，送排風機の停止等，ＭＯＸ燃料加工施設への影響を軽減するための措置を講ずるロ.(ト)(1)①-9よう手順を整備する。		想定される自然現象(地震及び津波を除く。)及び人為事象の発生により，MOX燃料加工施設に重大な影響を及ぼすおそれがあると判断した場合は，工程停止，送排風機の停止等，MOX燃料加工施設への影響を軽減するための措置を講ずるロ.(ト)(1)①-9ことを保安規定に定めて，管理する。 ＜中略＞ (3)　自然現象及び人為事象に対する防護対策 c.　必要な機能を損なわないための運用上の措置 ロ.(ト)(1)①-9自然現象及び人為事象に関する設計条件等に係る新知見の収集並びに自然現象及び人為事象に対する防護措置との組合せにより安全機能を損なわないための運用上の措置として，以下を保安規定に定めて，管理する。 ・定期的に自然現象に係る気象条件等の新知見の収集を実施するとともに，新知見が得られた場合に影響評価を行うこと ・除雪を適宜実施すること ＜中略＞	事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(1)①-9は，保安規定にて対応する。	
	g.　積雪 ＜中略＞ なお，除雪を適宜実施することを保安規定に定めて管理する	(4)　新知見の収集，安全機能等の必要な機能を損なわないための運用上の措置 ロ.(ト)(1)①-9外部衝撃による損傷の防止の設計条件等に係る新知見の収集を実施するとともに，新知見が得られた場合に影響評価を行うこと，外部衝撃に対する防護措置との組合せにより安全機能を損なわないための運用上の措置を保安規定に定めて，管理する。 なお，自然現象及び人為事象のうち，風(台風)，凍結，高温，降水，積雪，落雷，生物学的事象，塩害，有毒ガス，電磁的障害及び再処理事業所内における化学物質の漏えいに対する設計方針については「3.3.1 竜巻，森林火災，火山の影響，地震及び津波以外の自然現象並びに航空機落下，爆発及び近隣工場等の火災以外の人為事象」の設計方針に基づく設計とする。また，自然現象及び人為事象のうち，		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		竜巻に対する設計方針については「3.3.2 竜巻」，森林火災，爆発及び近隣工場等の火災に対する設計方針については「3.3.3 外部火災」，火山の影響に対する設計方針については「3.3.4 火山の影響」並びに飛来物(航空機落下)の設計方針については「3.3.5 航空機落下」の設計方針に基づく設計とする。 ＜中略＞		
a．竜巻 安全機能を有する施設は，想定される竜巻が発生した場合においても，作用する設計荷重に対してその安全機能を損なわない設計とする。		3.3.2　竜巻 (1)　防護すべき施設及び設計方針 安全機能を有する施設は，事業(変更)許可を受けた想定される竜巻(以下「設計竜巻」という。)が発生した場合においても，作用する設計荷重に対してその安全機能を損なわない設計とする。 ＜中略＞		
	②　竜巻防護に関する設計 c．設計荷重（竜巻）の設定 （a）　設計竜巻の設定 設計竜巻の特性値については，現状，設定に足る十分な信頼性を有した観測記録等が無いため，竜巻ガイドを参考に設定する。設計竜巻の特性値を添5第16表に示す。また，設計竜巻については，今後も継続的に観測データ及び増幅に関する新たな知見の収集に取り組み，必要な事項については適切に反映を行う。 添5第16表　設計竜巻の特性値 最大風速 V_D (m/s): 100 移動速度 V_T (m/s): 15 最大接線風速 V_{Rm} (m/s): 85 最大接線風速半径 R_m (m): 30 最大気圧低下量 ΔP_{max} (hPa): 89 最大気圧低下率 $(dp/dt)_{max}$ (hPa/s): 45 ＜中略＞	(2)　防護設計に係る荷重の設定 竜巻に対する防護設計を行うための設計竜巻は事業(変更)許可を受けた最大風速 100m/s とし，設計荷重は，風圧力による荷重，気圧差による荷重及び飛来物による衝撃荷重を組み合わせた設計竜巻荷重並びに安全機能を有する施設に通常時に作用している荷重，運転時荷重及びその他竜巻以外の自然現象による荷重を適切に組み合わせたもの(以下「設計荷重(竜巻)」という。)ロ.(ト)(1)①a.-1を設定する。 風圧力による荷重及び気圧差による荷重は，設計竜巻の特性値に基づいて設定する。	設工認のロ.(ト)(1)①a.-1は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(1)①a.-1と同義であり整合している。	
ロ.(ト)(1)①a.-2安全機能を有する施設の安全機能を損なわないようにするため，安全機能を有する施設に影響を及ぼす飛来物の発生防止対策として，飛来物となる可能性のあるもののうち，運動エネルギ及び貫通力の大きさを踏まえ，設計上考慮すべき飛来物（以下「設計飛来物」という。）を設定する。	（b）　設計飛来物の設定 ＜中略＞ 竜巻ガイドを参考に再処理事業所内をふかんした現地調査及び検討を行い，再処理事業所内の資機材の設置状況を踏まえ，設計対処施設に衝突する可能性のある飛来物を抽出する。抽出した飛来物に竜巻ガイドに例示される飛来物を加え，それぞれの寸法，質量及び形状から飛来の有無を判断し，運動エネルギ及び貫通力の大きさを考慮して，設計竜巻により設計対処施設に衝突し得る飛来物（以下「設計飛来物」という。）を設定する。	ロ.(ト)(1)①a.-2飛来物による衝撃荷重としては，事業(変更)許可を受けた設計飛来物である鋼製材(長さ 4.2m×幅 0.3m×奥行き 0.2m，質量 135kg，最大水平速度 51m/s，最大鉛直速度 34m/s)が衝突する場合の荷重を設定する。 ロ.(ト)(1)①a.-2さらに，設計飛来物に加えて，竜巻の影響を考慮する施設の設置状況及びその他環境状況を考慮し，評価に用いる飛来物の衝突による荷重を設定する。	設工認のロ.(ト)(1)①a.-2は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(1)①a.-2を詳細に記載しており整合している。	
ロ.(ト)(1)①a.-3，4飛来物となり得る資機材及び車両のうち，衝突時に与える運動エネルギ又は貫通力が設計飛来物によるものより大きくなるものについては，固定，固縛，建屋収納，退避又は撤去を実施する。	衝突時に設計対処施設に与える運動エネルギ又は貫通力が設計飛来物によるものより大きくなるものについては，浮き上がり又は横滑りの有無を考慮した上で，固定，固縛，建屋収納又は敷地からの撤去により飛来物とならないようにする。 設計対処施設以外のエネルギー管理建屋，エネルギー管理建屋の屋外機器及び第1高圧ガストレーラ庫の水素ガス貯蔵容器（以下	ロ.(ト)(1)①a.-3鋼製材よりも運動エネルギ又は貫通力が大きくなる資機材等の設置場所及び障害物の有無を考慮し，固定，固縛又は建屋収納並びに車両の入構管理及び退避を実施することにより，飛来物とならない設計とする。 (3)　竜巻に対する影響評価及び竜巻防護対策 c．　必要な機能を損なわないための運用上の措置	設工認のロ.(ト)(1)①a.-3は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(1)①a.-3を詳細に記載しており整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
	「屋外機器等」という。）は，衝突時に設計対処施設に与える運動エネルギ又は貫通力が設計飛来物より大きくなるものを発生させることのないよう，エネルギー管理建屋の屋根及び外壁については飛散させない対策を実施する。また，屋外機器等については，固定又は固縛する対策を実施することから，飛来物の発生源として考慮しない。 車両については，周辺防護区域への入構を管理するとともに，竜巻の襲来が予想される場合には，停車又は走行している場所に応じて固縛するか避難場所へ退避することにより，飛来物とならないよう管理を行うことから，設計飛来物として考慮しない。	ロ.(ト)(1)①a.-4竜巻に関する設計条件等に係る新知見の収集及び竜巻に関する防護措置との組合せにより安全機能を損なわないための運用上の措置として，以下を保安規定に定めて，管理する。 ＜中略＞ ・資機材等の固定，固縛又は建屋収納並びに車両の入構管理及び退避を行うこと	事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(1)①a.-4は保安規定にて対応する。	
ロ.(ト)(1)①a.-5また，再処理事業所外から飛来するおそれがあり，かつ，再処理事業所内からの飛来物による衝撃荷重を上回ると想定されるものがある場合は，設計飛来物としての考慮の要否を検討する。	また，再処理事業所外から飛来するおそれがあり，かつ，再処理事業所内からの飛来物による衝撃荷重を上回ると想定されるものとしてむつ小川原ウィンドファームの風力発電施設のブレードがある。むつ小川原ウィンドファームの風力発電施設から設計対処施設までの距離及び設計竜巻によるブレードの飛来距離を考慮すると，ブレードが設計対処施設まで到達するおそれはないことから，ブレードは設計飛来物として考慮しない。 以上のことから，竜巻ガイドに例示される鋼製材を設計飛来物として設定する。 なお，降下火砕物の粒子による影響については，設計飛来物の影響に包絡される。 添5第17表にMOX燃料加工施設における設計飛来物を示す。 添5第17表　MOX燃料加工施設における設計飛来物 飛来物の種類：鋼製材 寸法（m）：長さ×幅×奥行き 4.2×0.3×0.2 質量（kg）：135 最大水平速度（m/s）：51 最大鉛直速度（m/s）：34 ＜中略＞	ロ.(ト)(1)①a.-5また，設計飛来物による衝撃荷重を上回ると想定される再処理事業所外からの飛来物は，飛来距離を考慮すると竜巻防護対象施設等に到達するおそれはないことから，衝撃荷重として考慮する必要のあるものはない。 ＜中略＞	設工認のロ.(ト)(1)①a.-5は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(1)①a.-5を具体的に記載しており整合している。	
ロ.(ト)(1)①a.-6,7竜巻に対する防護設計においては，機械的強度を有する建物により保護すること等により，安全機能を有する施設が安全機能を損なわない設計とすること，若しくは竜巻による損傷を考慮して代替設備により必要な機能を確保すること，安全上支障のない期間で修理を行うこと又はそれらを適切に組み合わせることにより，その安全機能を損なわない設計とする。	②　竜巻防護に関する設計 a．竜巻防護に関する設計方針 ＜中略＞ 設計竜巻から防護する施設（以下「竜巻防護対象施設」という。）としては，安全評価上その機能を期待する構築物及び設備・機器を漏れなく抽出する観点から，安全上重要な機能を有する構築物及び設備・機器を抽出する。竜巻防護対象施設及びそれらを収納する建屋（以下「竜巻防護対象施設等」という。）は，竜巻により臨界防止及び閉じ込め等の安全機能を損なわないよう機械的強度を有すること等により，安全機能を損なわない設計とする。	(1)　防護すべき施設及び設計方針 ＜中略＞ ロ.(ト)(1)①a.-6設計竜巻から防護する施設（以下「竜巻防護対象施設」という。）としては，安全評価上その機能を期待する構築物，系統及び機器を漏れなく抽出する観点から，安全上重要な機能を有する構築物，系統及び機器を対象とする。竜巻防護対象施設及びそれらを収納する建屋（以下「竜巻防護対象施設等」という。）は，竜巻に対し，機械的強度を有すること等により，竜巻防護対象施設の安全機能を損なわない設計とする。	設工認のロ.(ト)(1)①a.-6は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(1)①a.-6を詳細に記載しており整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
	また，その施設の倒壊等により竜巻防護対象施設等に波及的影響を及ぼして安全機能を損なわせるおそれがある施設及び竜巻防護対象施設を収納する建屋は，機械的強度を有すること等により，竜巻防護対象施設の安全機能を損なわない設計とする。 ＜中略＞ 上記に含まれない安全機能を有する施設は，竜巻及びその随伴事象に対して機能を維持すること若しくは竜巻及びその随伴事象による損傷を考慮して代替設備により必要な機能を確保すること，安全上支障のない期間での修理を行うこと又はそれらを適切に組み合わせることにより，その安全機能を損なわない設計とする。	また，その施設の倒壊等により竜巻防護対象施設等に波及的影響を及ぼして安全機能を損なわせるおそれがある施設(以下「竜巻防護対象施設等に波及的影響を及ぼし得る施設」という。)の影響及び竜巻の随伴事象による影響を考慮した設計とする。 ロ.(ト)(1)①a.-6 竜巻防護対象施設等以外の安全機能を有する施設は，竜巻及びその随伴事象に対して機能を維持すること若しくは竜巻及びその随伴事象による損傷を考慮して代替設備により必要な機能を確保すること，安全上支障のない期間での修理を行うこと又はそれらを適切に組み合わせることにより，その安全機能を損なわない設計とする。 ロ.(ト)(1)①a.-7 また，上記の施設に対する損傷を考慮して代替設備により必要な機能を確保すること，安全上支障のない期間での修理を行うことを保安規定に定めて，管理する。 ＜中略＞ (3)　竜巻に対する影響評価及び竜巻防護対策 a.　竜巻に対する影響評価及び竜巻防護対策 竜巻に対する防護設計において， ロ.(ト)(1)①a.-6 竜巻防護対象施設は，設計荷重(竜巻)に対して機械的強度を有する建屋により防護すること等により，安全機能を損なわない設計とする。 建屋内の竜巻防護対象施設は，設計荷重(竜巻)に対して竜巻防護対象施設を収納する建屋内に設置することにより，安全機能を損なわない設計とする。 竜巻防護対象施設を収納する建屋である燃料加工建屋は，設計荷重(竜巻)に対して，構造強度評価を実施し，構造健全性を維持することにより，建屋内の竜巻防護対象施設が安全機能を損なわない設計とする。 また，設計飛来物の衝突に対して，貫通及び裏面剥離の発生により竜巻防護対象施設の安全機能を損なわない設計とする。 工程室排気設備等の建屋内の施設で外気と繋がっている竜巻防護対象施設は，気圧差による荷重に対して，構造強度評価を実施し，構造健全性を維持し，安全機能を損なわないよう，要求される機能を維持する設計とする。 開口部からの設計飛来物の侵入により，建屋内に収納されるが防護が期待できない竜巻防護対象施設は，設計飛来物の衝突による影響に対して，強度の確保等により機能が損なわれることを防止する設計又は配置上の考慮により安全機能を損なわない設計とする。 竜巻防護対象施設等に波及的影響を及ぼし得る施設のうち，破損に伴う倒壊又は転倒に	事業変更許可申請書（本文）の ロ.(ト)(1)①a.-7 は保安規定にて対応する。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		よる機械的影響を及ぼし得る施設は，設計荷重(竜巻)に対して，構造強度評価を実施し，当該施設の倒壊又は転倒により，周辺の竜巻防護対象施設等に波及的影響を及ぼさない設計とする。竜巻防護対象施設等に波及的影響を及ぼし得る施設のうち，当該施設が機能喪失に陥った場合に竜巻防護対象施設も機能喪失させる機能的影響を及ぼし得る施設は，設計荷重(竜巻)に対し，必要な機能を維持する設計とする。 b.　竜巻随伴事象に対する設計方針 過去の他地域における竜巻被害状況及びMOX燃料加工施設の配置から，竜巻随伴事象として火災，溢水及び外部電源喪失を想定し，これらの事象が発生した場合においても，竜巻防護対象施設が安全機能を損なわない設計とする。 竜巻随伴事象のうち火災に対しては，火災源と竜巻防護対象施設の位置関係を踏まえて熱影響を評価した上で，竜巻防護対象施設の安全機能に影響を与えない設計とする。竜巻随伴事象としての火災による影響は外部火災及び内部火災に対する防護設計に包絡されるため，「3.3.3　外部火災」の「(b)　近隣の産業施設の火災及び爆発に対する防護対策」及び「5.　火災等による損傷の防止」に基づく設計とする。 竜巻随伴事象のうち溢水に対しては，溢水源と竜巻防護対象施設の位置関係を踏まえた影響評価を行った上で，竜巻防護対象施設の安全機能に影響を与えない設計とする。竜巻随伴事象としての溢水による影響は溢水に対する防護設計に包絡されるため，「6.　加工施設内における溢水による損傷の防止」の「6.3.4　その他の溢水」に基づく設計とする。 竜巻随伴事象のうち外部電源喪失に対しては，外部電源喪失が生じたとしても非常用所内電源設備の安全機能を確保する設計とし，非常用所内電源設備による電源供給を可能とすることで竜巻防護対象施設の安全機能を維持する設計とする。 c.　必要な機能を損なわないための運用上の措置 竜巻に関する設計条件等に係る新知見の収集及び竜巻に関する防護措置との組合せにより安全機能を損なわないための運用上の措置として，以下を保安規定に定めて，管理する。 ・設計竜巻の特性値，竜巻と同時に発生する自然現象等について，定期的に新知見の確認を行い，新知見が得られた場合に評価を行うこと ・竜巻によりMOX燃料加工施設に影響を及ぼすおそれが予見される場合は，全工程停止に加え，グローブボックス排風機以外の送		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		排風機を停止し，工程室排風機後の排気系統のダンパを閉止すること ＜中略＞		
b．外部火災 安全機能を有する施設は，想定される外部火災において，最も厳しい火災が発生した場合においても，その安全機能を損なわない設計とする。	③　外部火災防護に関する設計 a．外部火災に関する設計方針 ＜中略＞ 安全機能を有する施設は，外部火災の影響を受ける場合においてもその安全機能を確保するために，防火帯の設置，離隔距離の確保，建屋による防護等により，外部火災に対して安全機能を損なわない設計とする。 ＜中略＞	3.3.3　外部火災 (1)　防護すべき施設及び設計方針 安全機能を有する施設は，想定される外部火災において，最も厳しい火災が発生した場合においても，防火帯の設置，離隔距離の確保及び建屋による防護等により，その安全機能を損なわない設計とする。 その上で，外部火災により発生する火炎及び輻射熱からの直接的影響並びにばい煙及び有毒ガスの二次的影響によってその安全機能を損なわない設計とする。 外部火災から防護する施設(以下「外部火災防護対象施設」という。)としては，安全評価上その機能を期待する構築物，系統及び機器を漏れなく抽出する観点から，安全上重要な機能を有する構築物，系統及び機器を対象とする。外部火災防護対象施設及びそれらを収納する建屋(以下「外部火災防護対象施設等」という。)は，外部火災の直接的影響及び二次的影響に対し，機械的強度を有すること等により，外部火災防護対象施設の安全機能を損なわない設計とする。 また，外部火災防護対象施設等に波及的影響を及ぼして安全機能を損なわせるおそれがある施設の影響を考慮した設計とする。 ＜中略＞		
外部火災としては，「原子力発電所の外部火災影響評価ガイド」を参考として，森林火災，近隣の工場，石油コンビナート等特別防災区域，危険物貯蔵所及び高圧ガス貯蔵施設（以下「近隣の産業施設」という。）の火災及び爆発並びに航空機墜落による火災を対象とする。	ここでの外部火災としては，「原子力発電所の外部火災影響評価ガイド」（平成25年6月19日 原規技発第13061912号 原子力規制委員会決定）（以下「外部火災ガイド」という。）を参考として，森林火災，近隣の産業施設の火災及び爆発並びに航空機墜落による火災を対象とする。 ＜中略＞	(2)　防護設計に考慮する外部火災に係る事象の設定 外部火災としては，「原子力発電所の外部火災影響評価ガイド」を参考として，森林火災，近隣の工場，石油コンビナート等特別防災区域，危険物貯蔵所及び高圧ガス貯蔵施設(以下「近隣の産業施設」という。)の火災及び爆発並びに航空機墜落による火災を対象とする。 また，外部火災防護対象施設へ影響を与えるおそれのある敷地内に存在する屋外の危険物貯蔵施設及び可燃性ガスボンベ(以下「危険物貯蔵施設等」という。)については，外部火災源としての影響及び外部火災による影響を考慮する。 さらに，近隣の産業施設の火災と森林火災の重畳並びに航空機墜落による火災と敷地内の危険物貯蔵施設等の火災及び爆発との重畳を考慮する。 これら火災の二次的影響として，火災に伴い発生するばい煙及び有毒ガスを考慮する。		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
自然現象として想定される森林火災については，敷地への延焼防止を目的として，ＭＯＸ燃料加工施設の敷地周辺の植生を確認し，作成した植生データ及び敷地の気象条件等を基に ロ.(ト)(1)①b.-1 解析によって求めた最大火線強度（9128kW/m）から算出される防火帯（幅25m以上）を敷地内に設ける。	c．森林火災の想定 ＜中略＞ （g）　防火帯幅の設定 FARSITEによる影響評価により算出される最大火線強度（9128kW/m（発火点２））に対し，外部火災ガイドを参考として，風上に樹木がある場合の火線強度と最小防火帯の関係から，必要とされる最小防火帯幅24.9mを上回る幅25m以上の防火帯を確保することにより，設計対処施設への延焼を防止し，外部火災防護対象施設の安全機能を損なわない設計とする。 ＜中略＞	(3)　外部火災に対する防護対策 a.　外部火災の影響に対する防護対策 (a)　森林火災に対する防護対策 自然現象として想定される森林火災については，敷地への延焼防止を目的として，MOX燃料加工施設の敷地周辺の植生を確認し，作成した植生データ及び敷地の気象条件等を基に，ロ.(ト)(1)①b.-1 MOX燃料加工施設への影響が厳しい評価となるように解析条件を設定し，森林火災シミュレーション解析コードを用いて求めた最大火線強度(9128kW/m)から算出される，事業(変更)許可を受けた防火帯(幅25m以上)を敷地内に設ける設計とする。	設工認の ロ.(ト)(1)①b.-1 は，事業変更許可申請書（本文）の ロ.(ト)(1)①b.-1 を具体的に記載しており整合している。	
防火帯は延焼防止機能を損なわない設計とし，防火帯内には原則として可燃物となるものは設置しない。		防火帯は延焼防止機能を損なわない設計とし，防火帯内には原則として可燃物となるものは設置しない設計とする。		
防火帯に可燃物を含む機器等を設置する場合には，延焼防止機能を損なわないよう必要最小限とするとともに，不燃性シートで覆う等の対策を ロ.(ト)(1)①b.-2 実施する。	j．手順等 ＜中略＞ （a）　防火帯の維持及び管理に係る手順並びに防火帯に可燃物を含む機器等を設置する場合には，延焼防止機能を損なわないよう必要最小限とするとともに，不燃性シートで覆う等の対策を実施する手順を整備する。 ＜中略＞	ただし，防火帯に可燃物を含む機器等を設置する場合には，延焼防止機能を損なわないよう必要最小限とするとともに，不燃性シートで覆う等の対策を ロ.(ト)(1)①b.-2 施す設計とする。	設工認の ロ.(ト)(1)①b.-2 は，事業変更許可申請書（本文）の ロ.(ト)(1)①b.-2 と同義であり整合している。	
また，森林火災からの輻射強度の影響を考慮した場合においても，離隔距離の確保 ロ.(ト)(1)①b.-3 等により，安全機能を有する施設の安全機能を損なわない設計とする。		また，森林火災からの輻射強度の影響を考慮した場合においても，離隔距離の確保 ロ.(ト)(1)①b.-3 及び建屋による防護により，外部火災防護対象施設の安全機能を損なわない設計とする。 建屋内の外部火災防護対象施設は，外部火災に対して損傷の防止が図られた燃料加工建屋内に設置することにより，安全機能を損なわない設計とする。 森林火災からの輻射強度の影響に対する評価として，外部火災防護対象施設を収納する燃料加工建屋は，防火帯の外縁(火炎側)から危険距離を上回る離隔距離を確保することで，建屋内の外部火災防護対象施設が安全機能を損なわない設計とする。外壁表面温度がコンクリートの圧縮強度を維持できる温度域の上限(以下「コンクリートの許容温度」という。)となる離隔距離を危険距離として設定する。 建屋の外気取入口から空気を取り込む設備である，非常用所内電源設備の非常用発電機に流入する空気の森林火災による温度上昇に対する温度評価は，輻射熱の影響が厳しい石油備蓄基地火災の熱影響評価に包絡されるため，「(b)　近隣の産業施設の火災及び爆発に対する防護対策」に基づく設計とする。	設工認の ロ.(ト)(1)①b.-3 は，事業変更許可申請書（本文）の ロ.(ト)(1)①b.-3 を具体的に記載しており，整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
人為事象として想定される近隣の産業施設の火災及び爆発，ロ.(ト)(1)①b.-4敷地内に存在する屋外の危険物貯蔵施設及び可燃性ガスボンベの火災及び爆発の影響については， ロ.(ト)(1)①b.-5離隔距離の確保等により，安全機能を有する施設の安全機能を損なわない設計とする。	d．近隣の産業施設の火災及び爆発 （a） 概要 近隣の産業施設の火災及び爆発については，外部火災ガイドを参考として，敷地周辺10km 範囲内に存在する近隣の産業施設及び敷地内の危険物貯蔵施設等を網羅的に調査し，石油備蓄基地（敷地西方向約 0.9km）の火災，敷地内の危険物貯蔵施設等の火災及び爆発を対象とする。 ＜中略＞	(b)　近隣の産業施設の火災及び爆発に対する防護対策 人為事象として想定される近隣の産業施設の火災及び爆発ロ.(ト)(1)①b.-4として，石油備蓄基地の火災並びに敷地内の危険物貯蔵施設等の火災及び爆発の影響については， 離隔距離の確保ロ.(ト)(1)①b.-5及び建屋による防護により，外部火災防護対象施設の安全機能を損なわない設計とする。 敷地周辺を通行する危険物を搭載した車両による火災及び爆発については，危険物の貯蔵量が多く，外部火災防護対象施設までの距離が近い敷地内の危険物貯蔵施設等の火災及び爆発の評価に包絡されるため，敷地内の危険物貯蔵施設等の火災及び爆発に対する設計方針において示す。 また，敷地内において，危険物を搭載したタンクローリ火災が発生した場合の影響については，燃料等の補充時は監視人が立会を実施することで，万一の火災発生時は速やかな消火活動を可能とすることにより，外部火災防護対象施設の安全機能を損なわない設計とする。船舶の火災については，危険物の貯蔵量が多く外部火災防護対象施設までの距離が近い敷地近傍の石油備蓄基地火災の影響に包絡されることから，石油備蓄基地の火災に対する設計方針において示す。 石油備蓄基地の火災に対して，外部火災防護対象施設を収納する燃料加工建屋は危険距離を上回る離隔を確保することで，建屋外壁の表面温度をコンクリート許容温度以下とし，建屋内の外部火災防護対象施設の安全機能を損なわない設計とする。 建屋の外気取入口から空気を取り込む設備である非常用所内電源設備の非常用発電機は，外気取入口から流入する空気の温度が石油備蓄基地火災の熱影響によって上昇したとしても，空気温度を非常用所内電源設備の非常用発電機の設計上の最高使用温度以下とすることで，非常用所内電源設備の非常用発電機の安全機能を損なわない設計とする。石油備蓄基地火災と森林火災の重畳に対しては，それぞれの輻射強度を考慮し，外部火災防護対象施設を収納する建屋外壁の温度をコンクリートの許容温度以下とすることで，建屋内の外部火災防護対象施設の安全機能を損なわない設計とする。 敷地内の危険物貯蔵施設等の火災及び爆発に対しては，敷地内に複数存在する危険物貯蔵施設等の中から，貯蔵量，配置状況及び外部火災防護対象施設を収納する建屋への距離を考慮し，外部火災防護対象施設に火災及び爆発の影響を及ぼすおそれがあるものを選定する。敷地内の危険物貯蔵施設等の火災にお	設工認のロ.(ト)(1)①b.-4は事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(1)①b.-4と同義であり整合している。 設工認のロ.(ト)(1)①b.-5は事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(1)①b.-5を具体的に記載しており整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		いては，敷地内の危険物貯蔵施設ごとに外部火災防護対象施設を収納する建屋が受ける輻射強度を算出し，この輻射強度に基づき算出される外部火災防護対象施設を収納する建屋の外壁表面温度をコンクリートの許容温度以下とすることで，建屋内の外部火災防護対象施設の安全機能を損なわない設計とする。 MOX燃料加工施設の危険物貯蔵施設等は，着火源を排除するとともに可燃性ガスが漏えいした場合においても滞留しない構造とすることで爆発を防止する設計とする。また，高圧ガス保安法に基づき設置されるMOX燃料加工施設の危険物貯蔵施設等は，爆発時に発生する爆風や飛来物が上方向に開放される構造として設計する。その上で，敷地内の危険物貯蔵施設等の爆発を想定し，ガス爆発の爆風圧が0.01MPaとなる危険限界距離を求め，危険限界距離を上回る離隔距離を確保することで外部火災防護対象施設の安全機能を損なわない設計とする。		
航空機墜落による火災については，対象航空機がロ.(ト)(1)①b.-6安全機能を有する施設を収納する建屋の直近に墜落する火災を想定し，	③　外部火災防護に関する設計 ＜中略＞ e．航空機墜落による火災 ＜中略＞ （e）　設計対処施設への熱影響評価について ＜中略＞ 設計対処施設の建屋については，建屋外壁が受ける火災からの輻射強度を外部火災ガイドを参考として算出する。この輻射強度に基づき算出される外壁及び建屋内の温度上昇により建屋内の外部火災防護対象施設の安全機能及び建屋外壁が要求される機能を損なわない設計とする。	(c)　航空機墜落による火災に対する防護対策 航空機墜落による火災については，対象航空機がロ.(ト)(1)①b.-6外部火災防護対象施設を収納する燃料加工建屋の直近に墜落する火災を想定し，建屋による防護により建屋内の外部火災防護対象施設の安全機能を損なわない設計とする。	設工認のロ.(ト)(1)①b.-6は事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(1)①b.-6を具体的に記載しており整合している。	
火災からの輻射強度の影響にロ.(ト)(1)①b.-7より，建屋外壁の温度上昇を考慮した場合においても，安全機能を有する施設の安全機能を損なわない設計とすること，		航空機墜落による火災は建屋直近で発生を想定しており建屋外壁表面温度がコンクリート許容温度を超えることが想定されるため，輻射強度の影響にロ.(ト)(1)①b.-7対する評価として，外部火災防護対象施設を収納する建屋の外壁及び建屋内の温度上昇を考慮した場合においても，建屋内の外部火災防護対象施設の安全機能を損なわない設計とする。 ＜中略＞	設工認のロ.(ト)(1)①b.-7は事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(1)①b.-7を具体的に記載しており整合している。	
若しくはロ.(ト)(1)①b.-8,9その火災による損傷を考慮して代替設備により必要な機能を確保すること，安全上支障のない期間で修理を行うこと又はそれらを適切に組み合わせることにより，その安全機能を損なわない設計とする。	（f）　火炎到達時間による消火活動 安全機能を有する施設のうち防火帯の外側に位置する放射線管理施設の環境モニタリング設備のモニタリングポスト，ダストモニタ及び積算線量計については，森林火災発生時は，自衛消防隊の消火班による事前散水により延焼防止を図ること及び代替設備を確保することにより，その機能を維持する設計とする。 ＜中略＞	(1)　防護すべき施設及び設計方針 外部火災防護対象施設等以外の安全機能を有する施設については，外部火災に対して機能を維持すること，若しくはロ.(ト)(1)①b.-8外部火災による損傷を考慮して代替設備により必要な機能を確保すること，安全上支障のない期間での修理を行うこと，防火帯の外側に位置する設備に対し事前散水により延焼防止を図ること又はそれらを適切に組み合わせることにより，安全機能を損なわない設計とする。 ロ.(ト)(1)①b.-9また，上記の施設に対する損傷を考慮して代替設備により必要な機能を確保すること，安全上支障のない期間での修理を行うこと及び防火帯の外側に位置する設備に対し事前散水により延焼防止を図ることを保安規定に定めて，管理する。	設工認のロ.(ト)(1)①b.-8は事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(1)①b.-8を具体的に記載しており整合している。 事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(1)①b-9は保安規定にて対応する。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
外部火災の二次的影響であるばい煙による影響については，ロ.(ト)(1)①b.-10換気設備等に適切な防護対策を講じることで，安全機能を有する施設の安全機能を損なわない設計とする。	g．二次的影響評価 ばい煙及び有毒ガスによる影響については，外部火災ガイドを参考として添５第21表の設備を対象とし，ばい煙及び有毒ガスの侵入に対して，適切な対策を講ずることで外部火災防護対象施設の安全機能を損なわない設計とする。	＜中略＞ (c)　航空機墜落による火災に対する防護対策 ＜中略＞ 航空機墜落による火災と敷地内の危険物貯蔵施設等の火災の重畳として，航空機が敷地内の危険物貯蔵施設等に直撃し，危険物及び航空機燃料による重畳火災が発生することを想定する。上記の危険物及び航空機燃料による重畳火災を想定した場合の外部火災防護対象施設を収納する建屋が受ける輻射強度は，建屋の直近における航空機墜落による火災を想定した場合の輻射強度よりも小さいことから，航空機墜落による火災に対する設計方針に基づくことで，外部火災防護対象施設の安全機能を損なわない設計とする。 航空機墜落による火災と敷地内の危険物貯蔵施設等の爆発が重畳した場合の爆風圧に対しては，ガス爆発の爆風圧が0.01MPaとなる危険限界距離を求め，危険限界距離を上回る離隔距離を確保することで外部火災防護対象施設の安全機能を損なわない設計とする。 (d)　MOX燃料加工施設の危険物貯蔵施設等に対する火災及び爆発に対する防護対策 MOX燃料加工施設の危険物貯蔵施設等への火災及び爆発に対する防護対策については，森林火災及び近隣の産業施設の火災の影響を想定しても，MOX燃料加工施設の危険物貯蔵施設等の貯蔵物の温度を許容温度以下とすることで，MOX燃料加工施設の危険物貯蔵施設等の火災及び爆発を防止する設計とする。また，近隣の産業施設の爆発の影響を想定しても，爆風圧が0.01MPaとなる危険限界距離を算出し，危険限界距離を上回る離隔距離を確保する設計とする。上記設計により，MOX燃料加工施設の危険物貯蔵施設等が，外部火災防護対象施設を収納する建屋へ影響を与えない設計とする。 b.　外部火災の二次的影響に対する防護対策 (a)　ばい煙の影響に対する防護対策 外部火災の二次的影響であるばい煙による影響については，ロ.(ト)(1)①b.-10外気を取り込む設備・機器である気体廃棄物の廃棄設備等に適切な防護対策を講じることで，外部火災防護対象施設の安全機能を損なわない設計とする。 気体廃棄物の廃棄設備の給気設備及び非管理区域換気空調設備の給気系は，フィルタにより，一定以上の粒径のばい煙粒子を捕獲するとともに，気体廃棄物の廃棄設備の給気設備及び非管理区域換気空調設備の送風機の停止及び手動ダンパの閉止の措置を講ずる設計とする。 また，外気から取り入れた建屋内の空気を機器内に取り込む機構を有する外部火災防護対象施設である焼結設備の制御盤等は，上記	設工認のロ.(ト)(1)①b.-10は事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(1)①b.-10を具体的に記載しており整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
また，有毒ガスによる影響については，ロ.(ト)(1)①b.-11換気設備等のユーティリティの停止を含まない全ての加工工程の停止（以下「全工程停止」という。）の措置を講じた上で，施設の監視が適時実施できるように，資機材を確保し手順を整備する。	＜中略＞ （ｂ）　有毒ガスの影響 外部火災により発生する有毒ガスが，中央監視室等の居住性に影響を及ぼすおそれがある場合に，全工程停止及びグローブボックス排風機以外の送排風機を停止し，ＭＯＸ燃料加工施設を安定な状態に移行する措置を講じるとともに，施設の監視が適時実施できるように，資機材を確保し手順を整備する。	フィルタにより内部にばい煙が侵入し難い設計とすることで，安全機能を損なわない設計とする。 ＜中略＞ (b)　有毒ガスの影響に対する防護措置 ロ.(ト)(1)①b.-11発生した有毒ガスが中央監視室等に到達するおそれがある場合に，運転員に対する影響を想定し，以下を保安規定に定めて，管理する。 ・全工程停止及びグローブボックス排風機以外の送排風機を停止し，MOX燃料加工施設を安定な状態に移行する措置を講ずること ・給気系統上の手動ダンパを閉止すること ・施設の監視が適時実施できるように資機材を確保すること c.　必要な機能を損なわないための運用上の措置 外部火災に関する設計条件等に係る新知見の収集や防護措置との組合せにより安全機能を損なわないための運用上の措置として，以下を保安規定に定めて，管理する。 ・外部火災の評価の条件及び新知見について，定期的に確認を行い，評価条件の大きな変更又は新知見が得られた場合に評価を行うこと ・延焼防止機能を損なわないために，防火帯の維持管理を行うとともに，防火帯内には原則として可燃物となるものは設置せず，可燃物を含む機器等を設置する場合には，必要最小限として不燃性シートで覆う等の対策を行うこと ・危険物を搭載したタンクローリ火災が発生した場合の影響については，万一の火災発生時に速やかな消火活動が可能となるよう，燃料補充時は監視人が立会を実施すること ・ばい煙による影響に対し，気体廃棄物の廃棄設備の給気設備及び非管理区域換気空調設備の給気系は，送風機の停止の措置を講ずること ・有毒ガスによる影響については，中央監視室等の運転員に対する影響を想定し，全工程停止及びグローブボックス排風機以外の送排風機を停止し，MOX燃料加工施設を安定な状態に移行する措置を講ずること及び施設の監視が適時実施できるように，資機材を確保すること ・ばい煙及び有毒ガスによる影響に対して給気系統上の手動ダンパを閉止すること ＜中略＞	事業変更許可申請書(本文)のロ.(ト)(1)①b.-11は保安規定にて対応する。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
c．火山の影響 安全機能を有する施設は，ＭＯＸ燃料加工施設の運用期間中においてＭＯＸ燃料加工施設の安全機能に影響を及ぼし得る火山事象として ロ.(ト)(1)①c.-1,2 設定した層厚55cm，密度1.3g/cm^3（湿潤状態）の降下火砕物に対し，以下のような設計とすることにより，降下火砕物による直接的影響に対して機能を維持すること若しくは降下火砕物による損傷を考慮して代替設備により必要な機能を確保すること，安全上支障のない期間で修理を行うこと又はそれらを適切に組み合わせることにより，安全機能を損なわない設計とする。	④　火山事象に関する設計 ＜中略＞ ａ．火山事象に関する設計方針 安全機能を有する施設は，ＭＯＸ燃料加工施設の運用期間中に想定される火山事象である降下火砕物の影響を受ける場合においてもその安全機能を確保するために，降下火砕物に対して安全機能を損なわない設計とする。 ＜中略＞ 上記に含まれない安全機能を有する施設については，降下火砕物に対して機能を維持すること若しくは降下火砕物による損傷を考慮して代替設備により必要な機能を確保すること，安全上支障がない期間での修理を行うこと又はそれらを適切に組み合わせることにより，その安全機能を損なわない設計とする。 ＜中略＞	3.3.4　火山の影響 (1)　防護すべき施設及び設計方針 安全機能を有する施設は，MOX 燃料加工施設の運用期間中において MOX 燃料加工施設の安全機能に影響を及ぼし得る火山事象として， ロ.(ト)(1)①c.-1 事業(変更)許可を受けた降下火砕物の特性を考慮し，降下火砕物の影響を受ける場合においても，その安全機能を損なわない設計とする。 ＜中略＞ (2)　防護設計における降下火砕物の特性及び荷重の設定 ロ.(ト)(1)①c.-1 設計に用いる降下火砕物は，事業(変更)許可を受けた層厚 55cm，密度 1.3g/cm^3(湿潤状態)と設定する。 ＜中略＞ (1)　防護すべき施設及び設計方針 ＜中略＞ 降下火砕物から防護する施設(以下「降下火砕物防護対象施設」という。)としては，安全評価上その機能を期待する構築物，系統及び機器を漏れなく抽出する観点から，安全上重要な機能を有する構築物，系統及び機器を対象とする。 降下火砕物防護対象施設及びそれらを収納する建屋(以下「降下火砕物防護対象施設等」という。)は，降下火砕物の影響に対し，機械的強度を有すること等により，降下火砕物防護対象施設の安全機能を損なわない設計とする。 また，降下火砕物防護対象施設等に波及的影響を及ぼして安全機能を損なわせるおそれがある施設(以下「降下火砕物防護対象施設等に波及的影響を及ぼし得る施設」という。)の影響を考慮した設計とする。 ロ.(ト)(1)①c.-1 降下火砕物防護対象施設等以外の安全機能を有する施設については，降下火砕物に対して機能を維持すること若しくは降下火砕物による損傷を考慮して代替設備により必要な機能を確保すること，安全上支障のない期間での修理を行うこと又はそれらを適切に組み合わせることにより，その安全機能を損なわない設計とする。 ロ.(ト)(1)①c.-2 また，上記の施設に対する損傷を考慮して代替設備により必要な機能を確保すること及び安全上支障のない期間での修理を行うことを保安規定に定めて，管理する。 ＜中略＞	設工認の ロ.(ト)(1)①c.-1 は事業変更許可申請書（本文）の ロ.(ト)(1)①c.-1 と同義であり整合している。 設工認の ロ.(ト)(1)①c.-2 は保安規定にて対応する。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		(2)　防護設計における降下火砕物の特性及び荷重の設定 　また，降下火砕物に対する防護設計を行うために，施設に作用する荷重として，降下火砕物を湿潤状態とした場合における荷重，通常時に作用している荷重，運転時荷重及び火山と同時に発生し得る自然現象による荷重を組み合わせた設計荷重(火山)を設定する。 　火山と同時に発生し得る自然現象による荷重については，火山と同時に発生し得る自然現象が与える影響を踏まえた検討により，風(台風)及び積雪による荷重を考慮する。		
	d．　設計対処施設に影響を与える可能性のある影響因子 （a）　直接的影響因子 ⅰ．降下火砕物の堆積による荷重 ＜中略＞ e．設計対処施設の設計方針 ＜中略＞ （a）　直接的影響に対する設計方針 ⅰ．構造物への静的負荷 　降下火砕物防護対象施設を収納する建屋である燃料加工建屋は，設計荷重（火山）の影響により，安全機能を損なわない設計とする。 　降下火砕物防護対象施設を収納する建屋は，当該施設に要求される機能に応じて適切な許容荷重を設定し，設計荷重（火山）に対して安全余裕を有することにより，構造健全性を失わず，安全機能を損なわない設計とする。 ＜中略＞	(3)　降下火砕物に対する防護対策 　降下火砕物に対する防護設計においては，降下火砕物の特性による直接的影響として静的負荷，粒子の衝突，閉塞，磨耗，腐食，大気汚染及び絶縁低下並びに間接的影響として外部電源喪失及びアクセス制限の影響を評価し，降下火砕物防護対象施設の安全機能を損なわない設計とする。 a.　直接的影響に対する防護対策 (a)　構造物への静的負荷 　ロ.(ト)(1)①c.(a)建屋内の降下火砕物防護対象施設は，設計荷重(火山)に対して構造健全性を維持する燃料加工建屋内に設置することにより，安全機能を損なわない設計とする。 　ロ.(ト)(1)①c.(a)降下火砕物防護対象施設を収納する建屋である燃料加工建屋は，設計荷重(火山)に対して，構造強度評価を実施し，構造健全性を維持することにより，建屋内の降下火砕物防護対象施設の安全機能を損なわない設計とする。 　ロ.(ト)(1)①c.(a)降下火砕物防護対象施設等に波及的影響を及ぼし得る施設は，設計荷重(火山)に対して，構造強度評価を実施し，構造健全性を維持することにより，周辺の降下火砕物防護対象施設等に波及的影響を及ぼさない設計とする。 　なお，降下火砕物が長期的に堆積しないよう当該施設に堆積する降下火砕物の除去を適切に行うことから，降下火砕物による荷重を短期に生じる荷重として設定する。		
（a）　ロ.(ト)(1)①c.(a)構造物への静的負荷に対して安全余裕を有する設計とすること			設工認のロ.(ト)(1)①c.(a)は事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(1)①c.(a)を詳細に記載しており整合している。	
（b）　ロ.(ト)(1)①c.(b)構造物への粒子の衝突に対して影響を受けない設計とすること	ⅱ．構造物への粒子の衝突 　降下火砕物防護対象施設を収納する建屋である燃料加工建屋は，構造物への降下火砕物の粒子の衝突の影響により，安全機能を損なわない設計とする。 ＜中略＞	(b)　構造物への粒子の衝突 　ロ.(ト)(1)①c.(b)降下火砕物防護対象施設を収納する建屋及び降下火砕物防護対象施設等に波及的影響を及ぼし得る施設は，構造物への降下火砕物の粒子の衝突の影響により，建屋内の降下火砕物防護対象施設の安全機能を損なわない設計とする。	設工認のロ.(ト)(1)①c.(b)は事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(1)①c.(b)を具体的に記載しており整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		なお，粒子の衝突の影響は，竜巻の設計飛来物の影響に包絡されるため「3.3.2 (3) a.　竜巻に対する影響評価及び竜巻防護対策」に示す基本設計方針に基づく設計とする。		
（ｃ）　ロ.(ト)(1)①c.(c)換気系，電気系及び計装制御系に対する機械的影響（閉塞）に対して降下火砕物が侵入し難い設計とすること	ⅲ．換気系，電気系及び計装制御系に対する機械的影響（閉塞） 建屋内に収納される降下火砕物防護対象施設及び降下火砕物を含む空気の流路となる降下火砕物防護対象施設は，降下火砕物を含む空気による流路の閉塞の影響により，安全機能を損なわない設計とする。	(c)　換気系，電気系及び計装制御系に対する機械的影響(閉塞) ロ.(ト)(1)①c.(c)建屋内の降下火砕物防護対象施設及び降下火砕物を含む空気の流路となる降下火砕物防護対象施設は，降下火砕物を含む空気による流路の閉塞の影響に対して降下火砕物が侵入し難い設計とすることにより，安全機能を損なわない設計とする。	設工認のロ.(ト)(1)①c.(c)は事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(1)①c.(c)を詳細に記載しており整合している。	
	降下火砕物防護対象施設を収納する建屋は，外気取入口に防雪フードを設け，降下火砕物が侵入し難い構造とする。 ＜中略＞ 非常用所内電源設備は，外気取入口に防雪フードを設け降下火砕物が侵入し難い構造とする。 ＜中略＞	ロ.(ト)(1)①c.(c)降下火砕物防護対象施設を収納する建屋である燃料加工建屋は，外気取入口に防雪フードを設置すること等により，降下火砕物が侵入し難い構造とする。		
	降下火砕物が取り込まれたとしても，設備内部への降下火砕物の侵入を防止するため，給気系統には，プレフィルタ及び除塩フィルタ若しくは高性能エアフィルタを設置することにより，安全機能を損なわない設計とする。	ロ.(ト)(1)①c.(c)また，降下火砕物を含む空気の流路となる降下火砕物防護対象施設である非常用所内電源設備の非常用発電機等にフィルタを設置し，設備内部又は建屋内部に降下火砕物が侵入し難い設計とする。		
	また，降下火砕物用フィルタの追加設置など，さらなる降下火砕物対策を実施できるよう設計する。	ロ.(ト)(1)①c.(c)さらに，非常用所内電源設備の非常用発電機は，降下火砕物用フィルタの追加設置等のさらなる降下火砕物対策を実施できるよう設計する。		
	さらに，降下火砕物がフィルタに付着した場合でもフィルタの交換又は清掃が可能な構造とすることで，降下火砕物により閉塞しない設計とする。 ＜中略＞	ロ.(ト)(1)①c.(c)降下火砕物がフィルタに付着した場合でもフィルタの交換又は清掃が可能な構造とすることで，降下火砕物により閉塞しない設計とする。		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
	ⅲ．換気系，電気系及び計装制御系に対する機械的影響（磨耗）	(d)　換気系，電気系及び計装制御系に対する機械的影響(磨耗)		
(d)　ロ.(ト)(1)①c.(d)換気系，電気系及び計装制御系に対する機械的影響（磨耗）に対して磨耗し難い設計とすること	建屋内に収納される降下火砕物防護対象施設及び降下火砕物を含む空気の流路となる降下火砕物防護対象施設である非常用所内電源設備は，降下火砕物による磨耗の影響により，安全機能を損なわない設計とする。	ロ.(ト)(1)①c.(d)建屋内の降下火砕物防護対象施設及び降下火砕物を含む空気の流路となる降下火砕物防護対象施設は，降下火砕物による磨耗の影響に対して降下火砕物が侵入し難い設計とすることにより，安全機能を損なわない設計とする。	設工認のロ.(ト)(1)①c.(d)は事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(1)①c.(d)を詳細に記載しており整合している。	
	降下火砕物防護対象施設を収納する建屋は，外気取入口に防雪フードを設け，降下火砕物が侵入し難い構造とする。 ＜中略＞ 非常用所内電源設備は，外気取入口に防雪フードを設け降下火砕物が侵入し難い構造とする。 ＜中略＞	ロ.(ト)(1)①c.(d)降下火砕物防護対象施設を収納する建屋である燃料加工建屋は，外気取入口に防雪フードを設け，降下火砕物が侵入し難い構造とする。		
	降下火砕物が取り込まれたとしても，設備内部への降下火砕物の侵入を防止するため，給気系統には，プレフィルタ及び除塩フィルタ若しくは高性能エアフィルタを設置することにより，安全機能を損なわない設計とする。 ＜中略＞	ロ.(ト)(1)①c.(d)また，降下火砕物を含む空気の流路となる降下火砕物防護対象施設である非常用所内電源設備の非常用発電機等にフィルタを設置し，設備内部又は建屋内部に降下火砕物が侵入し難い設計とする。		
	また，降下火砕物用フィルタの追加設置など，さらなる降下火砕物対策を実施できるよう設計する。	ロ.(ト)(1)①c.(d)さらに，非常用所内電源設備の非常用発電機は，降下火砕物用フィルタの追加設置等のさらなる降下火砕物対策を実施できるよう設計する。		
	さらに，降下火砕物がフィルタに付着した場合でもフィルタの交換又は清掃が可能な構造とすることで，降下火砕物により磨耗しない設計とする。	ロ.(ト)(1)①c.(d)降下火砕物がフィルタに付着した場合でもフィルタの交換又は清掃が可能な構造とすることで，降下火砕物により磨耗しない設計とする。		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
	ｖ．構造物，換気系，電気系及び計装制御系への化学的影響（腐食）	(e)　構造物，換気系，電気系及び計装制御系に対する化学的影響(腐食) イ．　構造物の化学的影響(腐食)		
（ｅ）　ロ.(ト)(1)①c.(e)構造物，換気系，電気系及び計装制御系に対する化学的影響（腐食）に対して短期での腐食が発生しない設計とすること	降下火砕物防護対象施設を収納する建屋，建屋に収納される降下火砕物防護対象施設，降下火砕物を含む空気の流路となる降下火砕物防護対象施設は，降下火砕物に含まれる腐食性のあるガスによる化学的影響（腐食）により，安全機能を損なわない設計とする。 ＜中略＞	ロ.(ト)(1)①c.(e)降下火砕物防護対象施設を収納する建屋は，降下火砕物に含まれる腐食性のあるガスによる化学的影響(腐食)に対して短期での腐食が発生しない設計とすることにより，建屋内の降下火砕物防護対象施設の安全機能を損なわない設計とする。	設工認のロ.(ト)(1)①c.(e)は事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(1)①c.(e)を詳細に記載しており整合している。	
		ロ.(ト)(1)①c.(e)降下火砕物防護対象施設等に波及的影響を及ぼし得る施設は，降下火砕物に含まれる腐食性のあるガスによる化学的影響(腐食)に対して短期での腐食が発生しない設計とすることにより，周辺の降下火砕物防護対象施設等に波及的影響を及ぼさない設計とする。		
	降下火砕物防護対象施設を収納する建屋である燃料加工建屋は外壁塗装及び屋上防水がなされていることから，降下火砕物による化学的腐食により短期的な影響を受けることはない。	ロ.(ト)(1)①c.(e)降下火砕物防護対象施設を収納する建屋である燃料加工建屋は，外壁塗装及び屋上防水を実施することにより，短期での腐食が発生しない設計とすることで，建屋内の降下火砕物防護対象施設の安全機能を損なわない設計とする。		
		ロ.(ト)(1)①c.(e)降下火砕物防護対象施設等に波及的影響を及ぼし得る施設は，塗装若しくは腐食し難い金属の使用又は外壁塗装及び屋上防水により，短期での腐食が発生しない設計とすることで，周辺の降下火砕物防護対象施設等に波及的影響を及ぼさない設計とする。		
	また，降下火砕物堆積後の長期的な腐食の影響については，堆積した降下火砕物の除去後に点検し，必要に応じて修理を行うこと並びに日常的な保守及び修理を行うことにより，安全機能を損なわない設計とする。 ＜中略＞	ロ.(ト)(1)①c.(e)また，降下火砕物堆積後の長期的な腐食の影響については，堆積した降下火砕物の除去後に点検し，必要に応じて修理を行うこと並びに日常的な保守及び修理を行うことにより，建屋内の降下火砕物防護対象施設の安全機能を損なわない設計とする。		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
	ｖ．構造物，換気系，電気系及び計装制御系への化学的影響（腐食） 降下火砕物防護対象施設を収納する建屋，建屋に収納される降下火砕物防護対象施設，降下火砕物を含む空気の流路となる降下火砕物防護対象施設は，降下火砕物に含まれる腐食性のあるガスによる化学的影響（腐食）により，安全機能を損なわない設計とする。 降下火砕物防護対象施設を収納する建屋である燃料加工建屋は，外気取入口に防雪フードを設け，降下火砕物が侵入し難い構造とする。 ＜中略＞ 降下火砕物が取り込まれたとしても，換気設備及び非管理区域換気空調設備の給気系には，プレフィルタ，除塩フィルタ及び高性能エアフィルタ若しくはプレフィルタ及び除塩フィルタを設置し，建屋内部への降下火砕物の侵入を防止することにより，安全機能を損なわない設計とする。 ＜中略＞ 降下火砕物を含む空気の流路となる降下火砕物防護対象施設は，塗装又は腐食し難い金属を用いることにより，安全機能を損なわない設計とする。 ＜中略＞ ｖ．構造物，換気系，電気系及び計装制御系への化学的影響（腐食） また，降下火砕物堆積後の長期的な腐食の影響については，堆積した降下火砕物の除去後に点検し，必要に応じて修理を行うこと並びに日常的な保守及び修理を行うことにより，安全機能を損なわない設計とする。	ロ．　換気系，電気系及び計装制御系に対する化学的影響（腐食） ロ.（ト）(1)①c.(e)建屋内の降下火砕物防護対象施設及び降下火砕物を含む空気の流路となる降下火砕物防護対象施設は，降下火砕物に含まれる腐食性のあるガスによる化学的影響（腐食）に対して短期での腐食が発生しない設計とすることにより，安全機能を損なわない設計とする。 ロ.（ト）(1)①c.(e)降下火砕物防護対象施設を収納する建屋である燃料加工建屋は，外気取入口に防雪フードを設け，降下火砕物が侵入し難い構造とする。 ロ.（ト）(1)①c.(e)降下火砕物を含む空気の流路となる降下火砕物防護対象施設である非常用所内電源設備の非常用発電機等にフィルタを設置し，設備内部又は建屋内部に降下火砕物が侵入し難い設計とする。 ロ.（ト）(1)①c.(e)降下火砕物を含む空気の流路となる降下火砕物防護対象施設である非常用所内電源設備の非常用発電機等は，塗装又は腐食し難い金属を用いることにより短期での腐食が発生しない設計とする。 ロ.（ト）(1)①c.(e)また，降下火砕物堆積後の長期的な腐食の影響については，堆積した降下火砕物の除去後に点検し，必要に応じて修理を行うこと並びに日常的な保守及び修理を行うことにより，安全機能を損なわない設計とする。		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
（ｆ）　ロ.（ト）(1)①c.（f）敷地周辺の大気汚染に対して，全工程停止の措置を講じた上で，施設の監視が適時実施できるように，資機材を確保し手順を整備すること	vi．中央監視室等の大気汚染 敷地周辺の大気汚染に対しては，全工程停止及びグローブボックス排風機以外の送排風機を停止し，ＭＯＸ燃料加工施設を安定な状態に移行する措置を講じるとともに，施設の監視が適時実施できるように，資機材を確保し手順を整備する。 ＜中略＞ g．実施する主な手順 ＜中略＞ 全工程停止及びグローブボックス排風機以外の送排風機を停止し，ＭＯＸ燃料加工施設を安定な状態に移行する措置を講ずるとともに，給気系統上に設置する手動ダンパを閉止する手順を定める。 ＜中略＞	（f）　敷地周辺の大気汚染 ロ.（ト）(1)①c.（f）敷地周辺の大気汚染に対して，中央監視室等の運転員に対する影響を想定し，以下を保安規定に定めて，管理する。 ・全工程停止及びグローブボックス排風機以外の送排風機を停止し，MOX 燃料加工施設を安定な状態に移行する措置を講ずること ・給気系統上の手動ダンパを閉止すること ・監視盤等により施設の監視が適時実施できるように，資機材を確保すること	事業変更許可申請書（本文）のロ.（ト）(1)①c.（f）は保安規定にて対応する。	
（ｇ）　ロ.（ト）(1)①c.（g）電気系及び計装制御系の絶縁低下に対して，換気設備は降下火砕物が侵入し難い設計とすること	vii．電気系及び計装制御系の絶縁低下 電気系及び計装制御系のうち，外気から取り入れた屋内の空気を機器内に取り込む機構を有する設備は，降下火砕物による絶縁低下の影響により，安全機能を損なわない設計とする。 降下火砕物防護対象施設を収納する建屋である燃料加工建屋は，外気取入口に防雪フードを設け，降下火砕物が侵入し難い構造とする。 また，降下火砕物が取り込まれたとしても，換気設備及び非管理区域換気空調設備の給気系には，プレフィルタ，除塩フィルタ及び高性能エアフィルタ若しくはプレフィルタ及び除塩フィルタを設置し，建屋内部への降下火砕物の侵入を防止することにより，焼結設備，火災防護設備及び小規模試験設備のうち空気を取り込む機構を有する制御盤及び監視盤並びに非常用所内電源設備のうち空気を取り込む機構を有する電気盤の安全機能を損なわない設計とする。 ＜中略＞	（g）　電気系及び計装制御系の絶縁低下 ロ.（ト）(1)①c.（g）外気から取り入れた建屋内の空気を機器内に取り込む機構を有する降下火砕物防護対象施設は，降下火砕物による絶縁低下の影響により，安全機能を損なわない設計とする。 ロ.（ト）(1)①c.（g）降下火砕物防護対象施設を収納する建屋である燃料加工建屋は，外気取入口に防雪フードを設け，降下火砕物が侵入し難い構造とする。 ロ.（ト）(1)①c.（g）降下火砕物の影響を受ける可能性がある，降下火砕物を含む空気の流路となる降下火砕物防護対象施設にフィルタを設置し，建屋内部に降下火砕物が侵入し難い設計とすることにより，外気から取り入れた建屋内の空気を機器内に取り込む機構を有する降下火砕物防護対象施設である焼結設備の制御盤等の安全機能を損なわない設計とする。 ＜中略＞	設工認のロ.（ト）(1)①c.（g）は事業変更許可申請書（本文）のロ.（ト）(1)①c.（g）を詳細に記載しており整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		c．必要な機能を損なわないための運用上の措置 火山に関する設計条件等に係る新知見の収集及び火山に関する防護措置との組合せにより安全機能を損なわないための運用上の措置として，以下を保安規定に定めて，管理する。 ・定期的に新知見の確認を行い，新知見を得られた場合に評価すること ・火山活動のモニタリングを行い，評価時からの状態の変化の検知により評価の根拠が維持されていることを確認すること ・降下火砕物が長期的に堆積しないよう当該施設に堆積する降下火砕物の除去を適切に行うこと		
	g．実施する主な手順 ＜中略＞			
（h） ロ.(ト)(1)①c.(h)降下火砕物による静的負荷や腐食等の影響に対して降下火砕物の除去や外気取入口のフィルタの交換又は清掃並びに換気設備の停止により安全機能を損なわない設計とすること	（b） 降下火砕物の影響により給気フィルタの差圧が交換差圧に達した場合は，状況に応じ外気の取り込みの停止又はフィルタの清掃や交換を実施する。非常用所内電源設備の非常用発電機の運転時には，フィルタの状況を確認し，状況に応じてフィルタの清掃や交換，降下火砕物用フィルタの追加設置を実施する。 ＜中略＞	・ロ.(ト)(1)①c.(h)降灰時には，降下火砕物による閉塞及び磨耗を防止するために，換気設備の停止又はフィルタの交換若しくは清掃を行うこと ・降灰時には，非常用所内電源設備の非常用発電機に対するフィルタの追加設置等を行うこと ・堆積した降下火砕物の除去後に点検し，必要に応じて修理を行うこと並びに日常的な保守及び修理を行うこと ・敷地周辺の大気汚染による影響を防止するため，全工程停止及びグローブボックス排風機以外の送排風機を停止し，MOX燃料加工施設を安定な状態に移行する措置を講ずること ・敷地周辺の大気汚染による影響を防止するため，給気系統上の手動ダンパを閉止すること ・敷地周辺の大気汚染による影響を防止するため，監視盤等により施設の監視が適時実施できるように，資機材を確保すること ・外部電源喪失及び敷地内外での交通の途絶によるアクセス制限事象による影響を防止するため，火災による閉じ込め機能の不全を防止するために必要な安全上重要な施設へ７日間の電力を供給する措置を講ずること ＜中略＞	事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(1)①c.(h)は，保安規定にて対応する。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
ロ(ト)(1)①c-3,4さらに，降下火砕物による間接的影響である７日間の外部電源喪失及び敷地内外での交通の途絶によるアクセス制限事象に対し，ＭＯＸ燃料加工施設の安全性を維持するために必要となる電源の供給が継続できるようにすることにより安全機能を損なわない設計とする。	（ｂ）　間接的影響に対する設計方針 ⅰ．外部電源喪失 ＜中略＞ また，ＭＯＸ燃料加工施設は，降下火砕物の影響により外部電源が喪失し，外部からの支援を期待できない場合においても，非常用発電機の燃料を貯蔵する燃料タンクを設置する設計とし，過度な放射線被ばくを及ぼすおそれのある火災による閉じ込め機能の不全を防止するために必要な安全上重要な施設へ７日間の電力を供給する措置を講ずる。 ⅱ．アクセス制限 敷地外で交通の途絶が発生した場合，安全上重要な施設に電力を供給する非常用所内電源設備の非常用発電機の燃料油の供給を受けられないが，非常用発電機の燃料を貯蔵する燃料タンクを設置する設計とし，過度な放射線被ばくを及ぼすおそれのある火災による閉じ込め機能の不全を防止するために必要な安全上重要な施設へ７日間の電力を供給する措置を講ずる。 ＜中略＞	b.　間接的影響に対する防護対策 ロ.(ト)(1)①c-3 降下火砕物による間接的影響である７日間の外部電源喪失及び敷地内外での交通の途絶によるアクセス制限事象に対し，MOX燃料加工施設の安全性を維持するために必要となる電源の供給が継続できるよう，非常用発電機の燃料を貯蔵する設備及び移送する設備は降下火砕物の影響を受けないよう設置することにより，安全機能を損なわない設計とする。 ロ.(ト)(1)①c-4 また，火災による閉じ込め機能の不全を防止するために必要な安全上重要な施設へ７日間の電力を供給する措置を講ずることを保安規定に定めて，管理する。 ＜中略＞	設工認のロ.(ト)(1)①c-3は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(1)①c-3を具体的に記載しており，整合している。 事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(1)①c-4は保安規定にて対応する。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
d．竜巻，森林火災及び火山の影響以外の自然現象	（7）　外部からの衝撃による損傷の防止 ①　その他外部からの衝撃に対する考慮 ＜中略＞ b．竜巻，森林火災及び火山の影響以外の自然現象に対する設計方針	3.3.1　竜巻，森林火災，火山の影響，地震及び津波以外の自然現象並びに航空機落下，爆発及び近隣工場等の火災以外の人為事象 (1)　防護すべき施設及び設計方針 ＜中略＞ ロ.(ト)(1)①d.(a),(b),(c),(d),(e),(f),(g),(h)外部事象防護対象施設等以外の安全機能を有する施設は，自然現象又は人為事象に対して機能を維持すること若しくは損傷を考慮して代替設備により必要な機能を確保すること，安全上支障のない期間での修理を行うこと又はそれらを組み合わせることにより，安全機能を損なわない設計とする。 また，上記の施設に対する損傷を考慮して代替設備により必要な機能を確保すること，安全上支障のない期間での修理を行うことを保安規定に定めて，管理する。 ＜中略＞	設工認のロ.(ト)(1)①d.(a),(b),(c),(d),(e),(f),(g),(h)は，事業変更許可申請書(本文)のロ.(ト)(1)①d.(a),(b),(c),(d),(e),(f),(g),(h)と同義であり整合している。	
（a）　風（台風） ロ.(ト)(1)①d.(a)安全機能を有する施設は，風（台風）に対し，安全機能を有する施設の安全機能を確保すること若しくは風（台風）による損傷を考慮して代替設備により必要な機能を確保すること，安全上支障のない期間で修理の対応を行うこと又はそれらを適切に組み合わせることで，その安全機能を損なわない設計とする。	（a）　風（台風） ＜中略＞ 外部事象防護対象施設及びそれらを収納する建屋（以下「外部事象防護対象施設等」という。）の設計に当たっては，この観測値を基準とし，建築基準法に基づき算出する風荷重に対して機械的強度を有する設計とすることで安全機能を有する施設の安全機能を損なわない設計とする。 ＜中略＞	(3)　自然現象及び人為事象に対する防護対策 外部事象防護対象施設等は，以下の自然現象及び人為事象に係る設計方針に基づき機械的強度を有すること等により，安全機能を損なわない設計とする。 a.　自然現象に対する防護対策 (a)　風(台風) ロ.(ト)(1)①d.(a)外部事象防護対象施設は，建築基準法に基づき算出する風荷重に対して機械的強度を有する設計とする又は機械的強度を有する建屋内に収納することで安全機能を損なわない設計とする。	設工認のロ.(ト)(1)①d.(a)は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(1)①d.(a)を具体的に記載しており整合している。	
（b）　凍結 ロ.(ト)(1)①d.(b)安全機能を有する施設は，凍結に対し，安全機能を有する施設の安全機能を確保すること若しくは凍結による損傷を考慮して代替設備により必要な機能を確保すること，安全上支障のない期間で修理の対応を行うこと又はそれらを適切に組み合わせることで，その安全機能を損なわない設計とする。	（b）　凍結 ＜中略＞ 外部事象防護対象施設等の設計に当たっては，敷地内及び敷地周辺の観測値を適切に考慮するため，六ケ所地域気象観測所の観測値を参考にし，屋外施設で凍結のおそれのあるものは保温等の凍結防止対策を行うことにより，設計外気温－15.7℃に対して安全機能を損なわない設計とする。	(b)　凍結 ロ.(ト)(1)①d.(b)外部事象防護対象施設は，敷地付近の気象観測所での日最低気温の観測記録を考慮して，建屋内に収納するとともに，給気加熱等の凍結防止措置を講ずることにより，凍結に対して安全機能を損なわない設計とする。	設工認のロ.(ト)(1)①d.(b)は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(1)①d.(b)を具体的に記載しており整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
（ｃ）　高温 ロ.(ト)(1)①d.(c)安全機能を有する施設は，高温に対し，安全機能を有する施設の安全機能を確保すること若しくは高温による損傷を考慮して代替設備により必要な機能を確保すること，安全上支障のない期間で修理の対応を行うこと又はそれらを適切に組み合わせることで，その安全機能を損なわない設計とする。	（ｃ）　高温 ＜中略＞ 貯蔵施設における崩壊熱除去の安全評価において設計上考慮する外気温度については，これらの観測値並びに敷地及び敷地周辺の観測値を適切に考慮するため，六ケ所地域気象観測所の観測値を参考にし，むつ特別地域気象観測所の夏季（６月～９月）の外気温度の観測データから算出する超過確率１％に相当する29℃を設計外気温とし，崩壊熱除去等の安全機能を損なわない設計とする。	(c)　高温 ロ.(ト)(1)①d.(c)外部事象防護対象施設は，敷地付近の気象観測所での日最高気温の観測記録を考慮して，高温に対して要求される機能を維持する設計とすることにより，安全機能を損なわない設計とする。	設工認のロ.(ト)(1)①d.(c)は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(1)①d.(c)を具体的に記載しており整合している。	
（ｄ）　降水 ロ.(ト)(1)①d.(d)安全機能を有する施設は，降水による浸水に対し，安全機能を有する施設の安全機能を確保すること若しくは降水による損傷を考慮して代替設備により必要な機能を確保すること，安全上支障のない期間で修理の対応を行うこと又はそれらを適切に組み合わせることで，その安全機能を損なわない設計とする。	（ｄ）　降水 ＜中略＞ 外部事象防護対象施設等の設計に当たっては，八戸特別地域気象観測所で観測された日最大１時間降水量67.0mmを想定して設計した排水溝及び敷地内排水路によって敷地外へ排水するとともに，建屋貫通部の止水処理をすること等により，雨水が燃料加工建屋に浸入することを防止することで，安全機能を有する施設の安全機能を損なわない設計とする。	(d)　降水 ロ.(ト)(1)①d.(d)外部事象防護対象施設は，敷地付近の気象観測所での観測記録を考慮して，降水量を設定し，降水による浸水に対し，排水溝及び敷地内排水路によって敷地外へ排水するとともに，外部事象防護対象施設を収納する建屋の貫通部の止水処理をすること等により，雨水が当該建屋に浸入することを防止することで，安全機能を損なわない設計とする。	設工認のロ.(ト)(1)①d.(d)は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(1)①d.(d)を具体的に記載しており整合している。	
（ｅ）　積雪 ロ.(ト)(1)①d.(e)安全機能を有する施設は，積雪による荷重及び閉塞に対し，安全機能を有する施設の安全機能を確保すること若しくは積雪による損傷を考慮して代替設備により必要な機能を確保すること，安全上支障のない期間で修理の対応を行うこと又はそれらを適切に組み合わせることで，その安全機能を損なわない設計とする。	（ｅ）　積雪 ＜中略＞ したがって，外部事象防護対象施設等の設計に当たっては，六ケ所村統計書における最深積雪深である190cmを考慮し，積雪荷重に対して機械的強度を有する設計とすることで安全機能を損なわない設計とする。また，換気設備の給気系においては防雪フードを設置し，降雪時に雪を取り込み難い設計とするとともに，給気を加熱することにより，雪の取り込みによる給気系の閉塞を防止し，安全機能を損なわない設計とする。	(e)　積雪 ロ.(ト)(1)①d.(e)外部事象防護対象施設は，敷地付近で観測された最深積雪を考慮した積雪荷重に対し，機械的強度を有する建屋内に収納するとともに，閉塞に対し，外気取入口に防雪フードを設置すること等により，安全機能を損なわない設計とする。 なお，気体廃棄物の廃棄設備等の給気系で給気を加熱することにより，雪の取り込みによる閉塞を防止し，外部事象防護対象施設が安全機能を損なわない設計とする。	設工認のロ.(ト)(1)①d.(e)は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(1)①d.(e)を具体的に記載しており整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
（ｆ）　生物学的事象 ロ.(ト)(1)①d.(f)安全機能を有する施設は，生物学的事象として敷地周辺の生物の生息状況の調査に基づいて鳥類，昆虫類及び小動物のＭＯＸ燃料加工施設への侵入を防止又は抑制することにより，安全機能を損なわない設計とする。	（ｆ）　生物学的事象 生物学的事象としては，敷地周辺の生物の生息状況の調査[37][38][62]に基づいて鳥類，昆虫類及び小動物を生物学的事象で考慮する対象生物（以下「対象生物」という。）に選定し，これらの生物がＭＯＸ燃料加工施設へ侵入することを防止又は抑制することにより，安全機能を損なわない設計とする。 換気設備，非管理区域換気空調設備及び非常用所内電源設備の外気取入口には，対象生物の侵入を防止又は抑制するための措置を施し，安全機能を損なわない設計とする。 具体的には，換気設備，非管理区域換気空調設備及び非常用所内電源設備の外気取入口にはバードスクリーン又はフィルタを設置することにより，鳥類及び昆虫類の侵入を防止又は抑制する設計とする。 受変電設備及び屋外に設置する盤類は，密封構造，メッシュ構造，シール処理を施す構造又はこれらを組み合わせることにより，鳥類，昆虫類及び小動物の侵入を防止又は抑制する設計とする。	(f)　生物学的事象 ロ.(ト)(1)①d.(f)外部事象防護対象施設は，鳥類，昆虫類及び小動物の侵入を防止又は抑制するため，外部事象防護対象施設を収納する建屋の外気取入口にバードスクリーンを，気体廃棄物の廃棄設備等の外気を直接取り込む設備にフィルタを設置すること等により，安全機能を損なわない設計とする。	設工認のロ.(ト)(1)①d.(f)は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(1)①d.(f)を具体的に記載しており整合している。	
（ｇ）　落雷 ロ.(ト)(1)①d.(g)ＭＯＸ燃料加工施設は，「原子力発電所の耐雷指針」（ＪＥＡＧ4608），「建築基準法」及び「消防法」に基づき，日本産業規格に準拠した避雷設備を設置する設計とする。また，接地系と避雷設備を連接することにより，接地抵抗の低減及び雷撃に伴う接地系の電位分布の平坦化を考慮した設計とする。	（ｇ）　落雷 落雷としては，再処理事業所及びその周辺で過去に観測された最大のものを参考に安全余裕を見込んで，想定する落雷の規模を270ｋＡとする。 落雷に対しては，「原子力発電所の耐雷指針」（JEAG4608-2007），「建築基準法」及び「消防法」に基づき，「日本産業規格」に準拠した避雷設備を設置する設計とする。また，接地系及び避雷設備を連接することにより，接地抵抗の低減及び雷撃に伴う接地系の電位分布の平坦化を考慮した設計とする。 ＜中略＞	(g)　落雷 ロ.(ト)(1)①d.(g)外部事象防護対象施設は，再処理事業所及びその周辺における最大の雷撃電流の観測値に対し安全余裕を見込んで，想定する雷撃電流を270kAとし，その落雷に対して，「原子力発電所の耐雷指針」（JEAG4608），「建築基準法」及び「消防法」に基づき，日本産業規格に準拠した避雷設備を設置することにより安全機能を損なわない設計とする。また，接地系と避雷設備を連接することにより，接地抵抗の低減及び雷撃に伴う接地系の電位分布の平坦化を考慮することにより安全機能を損なわない設計とする。	設工認のロ.(ト)(1)①d.(g)は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(1)①d.(g)を具体的に記載しており整合している。	
（ｈ）　塩害 ロ.(ト)(1)①d.(h)一般に大気中の塩分量は，平野部で海岸から200m付近までは多く，数百mの付近で激減する傾向がある。ＭＯＸ燃料加工施設は海岸から約5㎞離れており，塩害の影響は小さいと考えられるが，換気設備及び非管理区域換気空調設備の給気系への除塩フィルタの設置，外気を直接取り込む設備の防食処理等の腐食防止対策並びに受変電設備の碍子部分の絶縁性の維持対策により，安全機能を有する施設が安全機能を損なわない設計とする。	（ｈ）　塩害 一般に大気中の塩分量は，平野部で海岸から200m付近までは多く，数百mの付近で激減する傾向がある[39]。ＭＯＸ燃料加工施設は海岸から約5㎞離れており，塩害の影響は小さいと考えられるが，換気設備及び非管理区域換気空調設備の給気系には除塩フィルタを設置し，屋内の施設への塩害の影響を防止する設計とする。外気を直接取り込む非常用所内電源設備の非常用発電機の給気系のうちフィルタまでの範囲は防食処理等の腐食防止対策として，腐食し難い金属を用いること又は塗装することにより腐食を防止する設計とする。受変電設備については碍子部分の絶縁を保つために洗浄が行える設計とする。以上のことから，塩害により安全機能を損なわない設計とする。	(h)　塩害 ロ.(ト)(1)①d.(h)外部事象防護対象施設は，塩害に対し，気体廃棄物の廃棄設備等の給気系への除塩フィルタの設置，外気を直接取り込む非常用所内電源設備の非常用発電機の給気系のうちフィルタまでの範囲における防食処理等の腐食防止対策により，受電開閉設備は，碍子部分の絶縁性の維持対策により，安全機能を損なわない設計とする。 ＜中略＞	設工認のロ.(ト)(1)①d.(h)は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(1)①d.(h)を具体的に記載しており整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
	（7）　外部からの衝撃による損傷の防止 ①　その他外部からの衝撃に対する考慮 ＜中略＞	3.自然現象等 3.3 外部からの衝撃による損傷の防止		
e．異種の自然現象の重畳及び自然現象と設計基準事故の組合せ	c．異種の自然現象の重畳及び自然現象と設計基準事故の組合せ 抽出した安全機能を有する施設の安全機能に影響を及ぼし得る自然現象（11事象）に地震を加えた計12事象について，各自然現象によって関連して発生する可能性がある自然現象も考慮し組合せを網羅的に検討する。この組合せがＭＯＸ燃料加工施設に与える影響について，竜巻と地震など同時に発生する可能性が極めて低い組合せ，火山の影響（堆積荷重）と落雷（電気的影響）などＭＯＸ燃料加工施設に及ぼす影響モードが異なる組合せ及び竜巻と風（台風）など一方の自然事象の評価に包絡される組合せを除外し，いずれにも該当しないものをＭＯＸ燃料加工施設の設計において想定する組合せとする。その結果，設計上考慮すべき自然現象の組合せとして，積雪及び風（台風），積雪及び竜巻，積雪及び火山の影響（降灰），積雪及び地震，風（台風）及び火山の影響（降灰）並びに風（台風）及び地震の組合せが抽出され，それらの組合せに対して安全機能を有する施設の安全機能が損なわれない設計とする。このうち，積雪及び風（台風）の組合せの影響については，積雪及び竜巻の組合せの影響に包絡される。重畳を想定する自然現象の組合せの検討結果を添5第14表に示す。なお，津波については，津波が敷地高さに到達しないことを確認したことから，組合せの検討から除く。	(3)　異種の自然現象の組合せ，事故時荷重との組合せ		
ロ.（ト）(1)①e.-1ＭＯＸ燃料加工施設の設計において考慮する自然現象については，その特徴を考慮し，必要に応じて異種の自然現象の重畳を想定し，安全機能を有する施設の安全機能を損なわない設計とする。		ロ.（ト）(1)①e-1自然現象及び人為事象の組合せについては，地震，風(台風)，竜巻，凍結，降水，積雪，落雷，火山の影響，生物学的事象，森林火災等を考慮し，複数の事象が重畳することで影響が増長される組合せとして，積雪及び風(台風)，積雪及び竜巻，積雪及び火山の影響(降下火砕物)，積雪及び地震，風(台風)及び火山の影響(降下火砕物)並びに風(台風)及び地震の組合せを，施設の形状及び配置に応じて考慮する。 ＜中略＞	設工認のロ.（ト）(1)①e.-1は，事業変更許可申請書（本文）のロ.（ト）(1)①e.-1を具体的に記載しており，整合している。	
ロ.（ト）(1)①e.-2,3また，安全上重要な施設は，最新の科学的技術的知見を踏まえ，当該安全上重要な施設に大きな影響を及ぼすおそれがあると想定される自然現象により当該安全上重要な施設に作用する衝撃及び設計基準事故時に生ずる応力を，それぞれの因果関係及び時間的変化を考慮して適切に組み合わせた条件においても，安全機能を損なわない設計とする。	また，外部事象防護対象施設等に大きな影響を及ぼすおそれがあると想定される自然現象により作用する衝撃及び設計基準事故時に生ずる荷重を，それぞれの因果関係及び時間的変化を考慮して，適切に組み合わせて設計する。外部事象防護対象施設等に大きな影響を及ぼすおそれがあると想定される自然現象は「ａ．自然現象の抽出」で抽出した自然現象に含まれる。 ＜中略＞ したがって，因果関係の観点からは，外部事象防護対象施設等に大きな影響を及ぼすおそれがあると想定される自然現象により外部事象防護対象施設等に作用する衝撃及び設計基準事故時に生ずる荷重を組み合わせる必要はなく，外部事象防護対象施設等は，個々の自然現象又はその組合せに対して安全機能を損なわない設計とする。	最新の科学的技術的知見を踏まえ，ロ.（ト）(1)①e.-2安全上重要な施設は，当該安全上重要な施設に大きな影響を及ぼすおそれがあると想定される自然現象(地震を除く。)により当該安全上重要な施設に作用する衝撃及び設計基準事故時に生ずる応力を，それぞれの因果関係及び時間的変化を考慮して適切に組み合わせた条件においても，安全機能を損なわない設計とする。 ロ.（ト）(1)①e.-3具体的には，建屋によって安全上重要な施設に大きな影響を及ぼすおそれがあると想定される自然現象(地震を除く。)の影響を防止することにより，設計基準事故が発生した場合でも，自然現象(地震を除く。)による影響を受けない設計とする。 ロ.（ト）(1)①e.-3したがって，安全上重要な施設に大きな影響を及ぼすおそれがあると想定される自然現象(地震を除く。)による衝撃と設計基準事故時の荷重は重なることのない設計とする。 ＜中略＞	設工認のロ.（ト）(1)①e.-2は，事業変更許可申請書（本文）のロ.（ト）(1)①e.-2と同義であり整合している。 設工認のロ.（ト）(1)①e.-3は，事業変更許可申請書（本文）のロ.（ト）(1)①e.-3を詳細に記載しており，整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
f．航空機落下	⑤　航空機落下	（基本設計方針） 第１章　共通項目 3.　自然現象等 3.3.5　航空機落下		
ロ.(ト)(1)①f.-①ＭＯＸ燃料加工施設における主要な建物は，仮に訓練飛行中の航空機が施設に墜落することを想定したときに，安全確保上支障のない構造とする。	a．防護設計の基本方針 三沢対地訓練区域で訓練飛行中の航空機が施設に墜落する可能性は極めて小さいが，墜落することを想定したときに，公衆に対して過度の放射線被ばくを及ぼすおそれのある施設を建物・構築物で防護する等安全確保上支障のないようにする。この建物・構築物は航空機に対して貫通が防止でき，かつ，航空機による衝撃荷重に対して健全性が確保できるように設計する。	ロ.(ト)(1)①f.-①三沢対地訓練区域で訓練飛行中の航空機が施設に墜落する可能性は極めて小さいが，墜落することを想定したときに，公衆に対して過度の放射線被ばくを及ぼすおそれのある施設を建物・構築物で防護する等安全確保上支障のないようにする。この建物・構築物は航空機に対して貫通が防止でき，かつ，航空機による衝撃荷重に対して健全性が確保できるように設計する。 安全上重要な施設については原則として防護対象とする。 防護方法としては，建物の外壁及び屋根により建物・構築物全体を適切に防護する方法を基本とし，建物・構築物内部に設置されている施設の安全性を確保する設計とする。	設工認のロ.(ト)(1)①f.-①は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(1)①f.-①を具体的に記載しており整合している。	
上記の防護設計を踏まえ，ロ.(ト)(1)①f.-②,③「実用発電用原子炉施設への航空機落下確率の評価基準について」等に基づき，ＭＯＸ燃料加工施設への航空機落下確率を評価した結果，防護設計の要否判断基準を超えないことから，追加の防護設計は必要ない。	上記の防護設計を踏まえ，ＭＯＸ燃料加工施設への航空機落下確率を評価し，追加の防護設計の要否を確認する。 ＜中略＞	上記の防護設計を踏まえ，ロ.(ト)(1)①f.-②MOX燃料加工施設への航空機落下確率が防護設計の要否を判断する基準を超えないことを評価して事業(変更)許可を受けている。 設工認申請時に，事業(変更)許可申請時から，防護設計の要否を判断する基準を超えるような航空路の変更等がないことを確認していることから，安全機能を有する施設に対して追加の防護措置その他適切な措置を講ずる必要はない。	設工認のロ.(ト)(1)①f.-②は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(1)①f.-②と同義であり整合している。	
		ロ.(ト)(1)①f.-③なお，定期的に航空路の変更等の状況を確認し，追加の防護措置の要否を判断することを保安規定に定めて，管理する。	事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(1)①f.-③は保安規定にて対応する。	
		(1)　防護設計条件 建物・構築物の防護設計においては，三沢対地訓練区域で多く訓練飛行を行っている航空機のうち，F-16C/D と F-4EJ 改を包絡する条件として，航空機の総重量 20t，速度 150 m/s とした F-16 相当の航空機による衝撃荷重を設定する。 荷重はすべての方向の壁及び屋根等に対して直角に作用するものとする。 貫通限界厚さの算定については，F-4EJ 改の２基のエンジン(重量 1.745t/基，吸気口部直径 0.992m)と等価な重量，断面積を有するエンジンとし，エンジンの重量 3.49t，エンジン吸気口部直径 1.403m，エンジンの衝突速度 155m/s を用いる。		
		(2)　防護設計 航空機衝突時の建物・構築物の損傷の評価においては，比較的硬いエンジンの衝突による貫通等の局部的な破壊と，機体全体の衝突による		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		鉄筋コンクリート版の全体的な破壊という二つの現象を考慮する。 防護設計を行う建物・構築物は，エンジンの衝突による貫通を防止でき，航空機全体の衝突荷重によるコンクリートの圧縮破壊及び鉄筋の破断による版の全体的な破壊を防止できる構造とする。 外壁等に設けられた開口部のうち開口面積の大きいものは，堅固な壁等による迷路構造(建屋内壁による防護)により開口内部を直接見込めない構造とすることによって防護する設計とする。 なお，航空機墜落に伴う搭載燃料の燃焼による火災に対して，十分な耐火性能を有する鉄筋コンクリート版により，防護対象とする施設を防護する設計とする。 航空機墜落に伴う搭載燃料の燃焼による火災に係る設計方針については，「3.3.3　外部火災(3)a.(c) 航空機墜落による火災に対する防護対策」に示す。 3.3.1　竜巻，森林火災，火山の影響，地震及び津波以外の自然現象並びに航空機落下，爆発及び近隣工場等の火災以外の人為事象 (1)　防護すべき施設及び設計方針 想定される自然現象(竜巻，森林火災，火山の影響，地震及び津波を除く。)(以下，3.3.1項では，「自然現象」という。)又は人為事象(航空機落下，爆発及び近隣工場等の火災を除く。)(以下，3.3.1項では，「人為事象」という。)から防護する施設(以下「外部事象防護対象施設」という。)は，安全評価上その機能を期待する構築物，系統及び機器を漏れなく抽出する観点から，安全上重要な機能を有する構築物，系統及び機器を対象とする。外部事象防護対象施設及びそれらを収納する建屋(以下「外部事象防護対象施設等」という。)は，自然現象又は人為事象に対し，機械的強度を有すること等により，外部事象防護対象施設の安全機能を損なわない設計とする。 また，想定される自然現象及び人為事象の影響により外部事象防護対象施設等に波及的影響を及ぼして安全機能を損なわせるおそれがある施設の影響を考慮した設計とする。 ＜中略＞		
	（7）　外部からの衝撃による損傷の防止 ①　その他外部からの衝撃に対する考慮 e．航空機落下，爆発及び近隣工場等の火災以外の人為による事象に対する設計方針	(2)　防護設計に係る荷重等の設定 想定される自然現象及び人為事象そのものがもたらす環境条件並びにその結果としてMOX燃料加工施設で生じ得る環境条件を考慮し，防護設計に係る荷重等の条件を設定する。 ＜中略＞		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
g．航空機落下，爆発及び近隣工場等の火災以外の人為による事象 （a） 有毒ガス ロ.(ト)(1)①g.(a)-1安全機能を有する施設は，再処理事業所内及びその周辺で発生する有毒ガスに対して安全機能を損なわない設計とする。 ロ.(ト)(1)①g.(a)-2ＭＯＸ燃料加工施設は，想定される有毒ガスが発生した場合にも，全工程停止の措置を講じた上で，施設の監視が適時実施できるように，資機材を確保し手順を整備する。	（a） 有毒ガス ＜中略＞ 一方，六ケ所ウラン濃縮工場又は可動施設から発生した有毒ガスが中央監視室等に到達するおそれがある場合に， 換気設備等のユーティリティの停止を含まない全ての加工工程の停止（以下「全工程停止」という。）及びグローブボックス排風機以外の送排風機を停止し，ＭＯＸ燃料加工施設を安定な状態に移行する措置を講じるとともに， 施設の監視が適時実施できるように，資機材を確保し手順を整備する。	b.　人為事象に対する防護対策 (a)　有毒ガス ロ.(ト)(1)①g.(a)-1外部事象防護対象施設は，再処理事業所内及びその周辺で発生する有毒ガスに対して安全機能を損なわない設計とする。 ロ.(ト)(1)①g.(a)-2また，想定される有毒ガスが発生した場合の運用上の措置として，中央監視室等の運転員に対する影響を想定し，以下を保安規定に定めて，管理する。 ・気体廃棄物の廃棄設備の給気設備等の停止を含まない全ての加工工程の停止（以下「全工程停止」という。）及びグローブボックス排風機以外の送排風機を停止し，MOX燃料加工施設を安定な状態に移行する措置を講ずる ・給気系統上の手動ダンパを閉止する ・施設の監視が適時実施できるように資機材を確保する 再処理事業所内における化学物質の漏えいにより発生する有毒ガスについては，「(c) 再処理事業所内における化学物質の漏えい」に対する設計方針として示す。 ＜中略＞ 3.3.1　竜巻，森林火災，火山の影響，地震及び津波以外の自然現象並びに航空機落下，爆発及び近隣工場等の火災以外の人為事象 (3)　自然現象及び人為事象に対する防護対策 c.　必要な機能を損なわないための運用上の措置 ロ.(ト)(1)①g(a)-2自然現象及び人為事象に関する設計条件等に係る新知見の収集並びに自然現象及び人為事象に対する防護措置との組合せにより安全機能を損なわないための運用上の措置として，以下を保安規定に定めて，管理する。 ＜中略＞ ・有毒ガス又は再処理事業所内における化学物質の漏えいによる影響を防止するため，全工程停止及びグローブボックス排風機以外の送排風機を停止し，MOX燃料加工施設を安定な状態に移行する措置を講ずること ・有毒ガス又は再処理事業所内における化学物質の漏えいの影響を防止するため，給気系統上の手動ダンパを閉止すること ・有毒ガス又は再処理事業所内における化学物質の漏えいの影響を防止するため，施設の監視が適時実施できるように資機材を確保すること	設工認のロ.(ト)(1)①g.(a)-1は，事業変更許可申請書(本文)のロ.(ト)(1)①g.(a)-1と同義であり整合している。 事業変更許可申請書(本文)のロ.(ト)(1)①g.(a)-2は，保安規定にて対応する。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
（b）　電磁的障害 ロ.(ト)(1)①g(b)-1安全上重要な施設の安全機能を維持するために必要な計装制御系は，日本産業規格に基づいたノイズ対策を行うとともに，電気的及び物理的な独立性を持たせることにより，安全機能を損なわない設計とする。	（b）　電磁的障害 安全上重要な施設の安全機能を維持するために必要な計装制御系は，日本産業規格に基づいたノイズ対策を行うとともに，電気的及び物理的な独立性を持たせることにより，安全機能を損なわない設計とする。 ＜中略＞	(b)　電磁的障害 ロ.(ト)(1)①g(b)-1外部事象防護対象施設は，電磁的障害に対して安全機能を損なわない設計とする。外部事象防護対象施設の安全機能を維持するために必要な計装制御系は，日本産業規格に基づいたノイズ対策を行うとともに，電気的及び物理的な独立性を持たせることにより，安全機能を損なわない設計とする。 ＜中略＞ 3.3.1　竜巻，森林火災，火山の影響，地震及び津波以外の自然現象並びに航空機落下，爆発及び近隣工場等の火災以外の人為事象 (1)　防護すべき施設及び設計方針 ＜中略＞	設工認のロ.(ト)(1)①g(b)-1は，事業変更許可申請書(本文)のロ.(ト)(1)①g(b)-1と同義であり整合している。	
ロ.(ト)(1)①g(b)-2,3安全上重要な施設以外の施設の機能を維持するために必要な計装制御系については，その機能の喪失を考慮して代替設備により必要な機能を確保すること，代替設備による機能の確保ができない場合は当該機能を必要とする運転を停止すること，安全上支障の生じない期間に修理を行うこと又はそれらを組み合わせることにより，安全機能を損なわない設計とする。		ロ.(ト)(1)①g(b)-2外部事象防護対象施設等以外の安全機能を有する施設は，自然現象又は人為事象に対して機能を維持すること若しくは損傷を考慮して代替設備により必要な機能を確保すること，安全上支障のない期間での修理を行うこと又はそれらを組み合わせることにより，安全機能を損なわない設計とする。	設工認のロ.(ト)(1)①g(b)-2は，事業変更許可申請書(本文)のロ.(ト)(1)①g(b)-2と同義であり整合している。	
		ロ.(ト)(1)①g(b)-3また，上記の施設に対する損傷を考慮して代替設備により必要な機能を確保すること，安全上支障のない期間での修理を行うことを保安規定に定めて，管理する。 ＜中略＞	事業変更許可申請書(本文)のロ.(ト)(1)①g(c)-3は，保安規定にて対応する。	
（c）　再処理事業所内における化学物質の漏えい ロ.(ト)(1)①g(c)-1安全機能を有する施設は，想定される再処理事業所内における化学物質の漏えいに対し，安全機能を損なわない設計とする。	（c）　再処理事業所内における化学物質の漏えい ＜中略＞ 屋外で運搬又は受入れ時に漏えいが発生したとしても，化学物質を受け入れる再処理施設の試薬建屋とＭＯＸ燃料加工施設は離隔距離を確保することにより，化学物質がＭＯＸ燃料加工施設へ直接被水することのない設計とする。	(c)　再処理事業所内における化学物質の漏えい ロ.(ト)(1)①g(c)-1外部事象防護対象施設は，想定される再処理事業所内における化学物質の漏えいに対し，安全機能を損なわない設計とする。	設工認のロ.(ト)(1)①g(c)-1は，事業変更許可申請書(本文)のロ(ト)(1)①g(c)-1と同義であり整合している。	
ロ.(ト)(1)①(c)-2ＭＯＸ燃料加工施設は，想定される再処理事業所内における化学物質の漏えいが発生した場合にも，全工程停止の措置を講じた上で，施設の監視が適時実施できるように，資機材を確保し手順を整備する。	一方，再処理事業所内における化学物質の漏えいの影響が中央監視室等に及ぶおそれがある場合に，全工程停止及びグローブボックス排風機以外の送排風機を停止し，ＭＯＸ燃料加工施設を安定な状態に移行する措置を講じるとともに，施設の監視が適時実施できるように，資機材を確保し手順を整備する。	ロ.(ト)(1)①g(c)-2また，漏えいした化学物質の反応等により有毒ガスが発生した場合に，中央監視室等の運転員に対する影響を想定し，以下を保安規定に定めて，管理する。 ・全工程停止及びグローブボックス排風機以外の送排風機を停止し，MOX燃料加工施設を安定な状態に移行する措置を講ずること ・給気系統上の手動ダンパを閉止すること ・施設の監視が適時実施できるように資機材を確保すること	事業変更許可申請書(本文)のロ.(ト)(1)①g(c)-2は，保安規定にて対応する。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		(3)　自然現象及び人為事象に対する防護対策 c.　必要な機能を損なわないための運用上の措置 ロ.(ト)(1)①g(c)-2 自然現象及び人為事象に関する設計条件等に係る新知見の収集並びに自然現象及び人為事象に対する防護措置との組合せにより安全機能を損なわないための運用上の措置として，以下を保安規定に定めて，管理する。 ＜中略＞ ・有毒ガス又は再処理事業所内における化学物質の漏えいによる影響を防止するため，全工程停止及びグローブボックス排風機以外の送排風機を停止し，MOX燃料加工施設を安定な状態に移行する措置を講ずること ・有毒ガス又は再処理事業所内における化学物質の漏えいの影響を防止するため，給気系統上の手動ダンパを閉止すること ・有毒ガス又は再処理事業所内における化学物質の漏えいの影響を防止するため，施設の監視が適時実施できるように資機材を確保すること		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
②　加工施設への人の不法な侵入等の防止	（８）　加工施設への人の不法な侵入等の防止 ＜中略＞ ①　安全設計 （ａ）　加工施設への人の不法な侵入等の防止の設計方針	（基本設計方針） 第１章　共通項目 9. その他 9.1　加工施設への人の不法な侵入等の防止		
ＭＯＸ燃料加工施設への人の不法な侵入 ロ.(ト)(1)②-①等並びに核燃料物質等の不法な移動又は妨害破壊行為をロ.(ト)(1)②-②核物質防護対策として防止するため，区域の設定，人の容易な侵入を防止できる柵，鉄筋コンクリート造りの壁等の障壁による防護，巡視，監視，出入口での身分確認及びロ.(ト)(1)②-③施錠管理を行うことができる設計とする。	ＭＯＸ燃料加工施設への人の不法な侵入等並びに核燃料物質等の不法な移動又は妨害破壊行為を核物質防護対策として防止するため，区域の設定，人の容易な侵入を防止できる柵，鉄筋コンクリート造りの壁等の障壁による防護，巡視，監視，出入口での身分確認及び施錠管理を行うことができる設計とする。	MOX燃料加工施設への人の不法な侵入 ロ.(ト)(1)②-①，核燃料物質等の不法な移動及び妨害破壊行為を防止するため，区域の設定，人の容易な侵入を防止できる柵，鉄筋コンクリート造りの壁等の障壁による防護，巡視，監視，出入口での身分確認及び施錠管理を行うことができる設計とする。	設工認のロ.(ト)(1)②-①は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(1)②-①を具体的に記載しており整合している。	
核物質防護上の措置が必要な区域については，接近管理及び出入管理をロ.(ト)(1)②-④効果的に行うため，探知施設を設け，警報，映像等を集中監視することができる設計とするとともに，核物質防護措置に係る関係機関との通信及び連絡を行うことができる設計とする。	核物質防護上の措置が必要な区域については，接近管理及び出入管理を効果的に行うため，探知施設を設け，警報，映像等を集中監視することができる設計とするとともに，核物質防護措置に係る関係機関との通信及び連絡を行うことができる設計とする。	核物質防護上の措置が必要な区域については，接近管理及び出入管理をロ.(ト)(1)②-④確実に行うため，探知施設を設け，警報，映像等を集中監視することができる設計とするとともに，核物質防護措置に係る関係機関との通信及び連絡を行うことができる設計とする。ロ.(ト)(1)②-③さらに，防護された区域内においても，施錠管理により，MOX燃料加工施設及び特定核燃料物質の防護のために必要な設備又は装置の操作に係る情報システム（以下「情報システム」という。）への不法な接近を防止する設計とする。	設工認のロ.(ト)(1)②-③は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(1)②-③を具体的に記載しており整合している。 設工認のロ.(ト)(1)②-④は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(1)②-④と同義であり整合している。	
また，ＭＯＸ燃料加工施設ロ.(ト)(1)②-⑤に不正に爆発性又は易燃性を有する物件その他人に危害を与え，又は他の物件を損傷するおそれがある物件の持込み（郵便物等による敷地外からの爆発物又は有害物質の持込みを含む。）をロ.(ト)(1)②-②核物質防護対策として防止するため，ロ.(ト)(1)②-⑥持込み点検を行うことができる設計とする。	また，ＭＯＸ燃料加工施設に不正に爆発性又は易燃性を有する物件その他人に危害を与え，又は他の物件を損傷するおそれがある物件の持込み（郵便物等による敷地外からの爆発物又は有害物質の持込みを含む。）を核物質防護対策として防止するため，持込み点検を行うことができる設計とする。	また，MOX燃料加工施設ロ.(ト)(1)②-⑤への不正な爆発性又は易燃性を有する物件その他人に危害を与え，又は他の物件を損傷するおそれがある物件の持込み（郵便物等による敷地外からの爆発物及び有害物質の持込みを含む。）を防止するため，ロ.(ト)(1)②-⑥持込点検を行うことができる設計とする。	設工認のロ.(ト)(1)②-⑤及びロ.(ト)(1)②-⑥は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(1)②-⑤及びロ.(ト)(1)②-⑥と同義であり整合している。	
さらに，不正アクセス行為（サイバーテロを含む。）をロ.(ト)(1)②-②核物質防護対策として防止するため，ロ.(ト)(1)②-⑦MOX燃料加工施設及び特定核燃料物質の防護のために必要な設備又は装置の操作に係る情報システム（以下「情報システム」という。）が電気通信回線を通じた不正アクセス行為（サイバーテロを含む。）を受けることがないように，当該情報システムに対する外部からの不正アクセスを遮断することができる設計とする。	さらに，不正アクセス行為（サイバーテロを含む。）を核物質防護対策として防止するため，ＭＯＸ燃料加工施設及び特定核燃料物質の防護のために必要な設備又は装置の操作に係る情報システム（以下「情報システム」という。）が電気通信回線を通じた不正アクセス行為（サイバーテロを含む。）を受けることがないように，当該情報システムに対する外部からの不正アクセスを遮断することができる設計とする。	さらに，不正アクセス行為（サイバーテロを含む。）を防止するため，ロ.(ト)(1)②-⑦情報システムが電気通信回線を通じた不正アクセス行為（サイバーテロを含む。）を受けることがないように，当該情報システムに対する外部からの不正アクセスを遮断することができる設計とする。	設工認のロ.(ト)(1)②-⑦は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(1)②-⑦同義であり整合している。	
	＜中略＞	ロ.(ト)(1)②-②これらの対策を核物質防護規定に定めて，管理する。	設工認のロ.(ト)(1)②-②は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(1)②-②と同義であり整合している。	
	（８）　加工施設への人の不法な侵入等の防止 ＭＯＸ燃料加工施設への人の不法な侵入等を防止するため，以下の設計とする。 また，人の容易な侵入を防止できる柵等を他施設と共用する場合は，共用によってＭＯＸ燃料加工施設の安全性を損なわない設計とする。			
人の容易な侵入を防止できる柵等を他施設と共用する場合は，共用によってＭＯＸ燃料加工施設の安全性を損なわない設計とする。		人の容易な侵入を防止できる柵等を他施設と共用する場合は，共用によってMOX燃料加工施設の安全性を損なわない設計とする。		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		（基本設計方針） 第１章　共通項目 6.　加工施設内における溢水による損傷の防止		
③　溢水による損傷の防止 安全機能を有する施設は，ロ.(ト)(1)③-①ＭＯＸ燃料加工施設が溢水の影響を受ける場合においても，その安全機能を確保するために，溢水に対して安全機能を損なわない設計とする。	①　溢水防護に関する設計方針 事業許可基準規則の要求事項を踏まえ，安全機能を有する施設は，ＭＯＸ燃料加工施設が溢水の影響を受ける場合においても，その安全機能を確保するために，溢水に対して安全機能を損なわない方針とする。	6.1　溢水防護に関する基本設計方針 安全機能を有する施設は，ロ.(ト)(1)③-①MOX 燃料加工施設内における溢水の発生によりその安全機能を損なうおそれがある場合において，防護措置その他の適切な措置を講じることにより，溢水に対して安全機能を損なわない設計とする。	設工認のロ.(ト)(1)③-①は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(1)③-①を具体的に記載しており整合している。	
ここで，安全機能を有する施設のうち，ロ.(ト)(1)③-②ＭＯＸ燃料加工施設内部で想定される溢水に対して，臨界防止，閉じ込め等の安全機能を維持するために必要な設備（以下「溢水防護対象設備」という。）として，安全評価上機能を期待する安全上重要な機能を有する構築物，系統及び機器を抽出し，これらの設備が，没水，被水及び蒸気の影響を受けて，その安全機能を損なわない設計とする。	そのために，「原子力発電所の内部溢水影響評価ガイド（平成25年６月19日　原規技発第13061913号　原子力規制委員会決定）」（以下「内部溢水ガイド」という。）を参考に，溢水防護対象設備として，安全評価上機能を期待する安全上重要な機能を有する構築物，系統及び機器を抽出し，これらの設備が，没水，被水及び蒸気の影響を受けて，その安全機能を損なわない設計とする。 ＜中略＞	ここで，安全機能を有する施設のうち，ロ.(ト)(1)③-②安全評価上機能を期待する安全上重要な機能を有する構築物，系統及び機器を溢水から防護する設備(以下「溢水防護設備」という。)とし，これらの設備が，没水，被水及び蒸気の影響を受けて，その安全機能を損なわない設計とする。	設工認のロ.(ト)(1)③-②は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(1)③-②と同義であり整合している。	
		溢水防護対象設備以外の安全機能を有する施設は，溢水による損傷を考慮して，代替設備により必要な機能を確保すること，安全上支障のない期間での修理の対応を行うこと又はそれらを適切に組み合わせることにより，その安全機能を損なわない設計とする。 また，上記の施設に対する損傷を考慮して代替設備により必要な機能を確保すること，安全上支障のない期間での修理を行うことを保安規定に定めて，管理する。		
ロ.(ト)(1)③-③そのために，溢水防護に係る設計時にＭＯＸ燃料加工施設内において発生が想定される溢水の影響を評価（以下「溢水評価」という。）する。	ｆ．溢水評価 溢水により安全上重要な施設の安全機能が損なわれない設計とし，溢水評価に当たっては，事業許可基準規則の解釈に基づき，設計基準事故に対処するために必要な安全機能を有する構築物，系統及び機器が，その安全機能を損なわない設計であることを確認する。 ＜中略＞	ロ.(ト)(1)③-③溢水防護対象設備が溢水により安全機能を損なわない設計であることを確認するために，MOX 燃料加工施設内において発生が想定される溢水の影響を評価(以下「溢水評価」という。)する。 なお，溢水評価の条件に見直しがある場合は，溢水評価への影響確認を行うことを保安規定に定めて，管理する。	設工認のロ.(ト)(1)③-③は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(1)③-③を具体的に記載しており整合している。	
溢水評価では，溢水源として発生要因別に分類した以下の溢水をロ.(ト)(1)③-④主として想定する。	③　考慮すべき溢水事象 ＭＯＸ燃料加工施設内において発生が想定される溢水は，内部溢水ガイドを参考に発生要因別に分類した以下の事象を想定する。 ＜中略＞	6.2　考慮すべき溢水事象 溢水評価では，溢水源として発生要因別に分類した以下の溢水をロ.(ト)(1)③-④想定する。 ＜中略＞	設工認のロ.(ト)(1)③-④は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(1)③-④と同義であり整合している。	
ロ.(ト)(1)③-⑤また，溢水評価に当たっては，溢水防護区画を設定し，	⑤　溢水防護区画及び溢水経路を設定するための方針 ａ．溢水防護区画の設定 溢水防護に対する評価対象区画を溢水防護区画として，以下のとおり設定する。 ＜中略＞	6.4　溢水防護区画及び溢水経路の設定 ロ.(ト)(1)③-⑤溢水評価に当たっては，溢水防護区画を以下のとおり設定する。 (1)　溢水防護対象設備が設置されている区画 (2)　中央監視室等 (3)　運転員が，溢水が発生した区画を特定するためにアクセスする又は必要により隔離等の操作が必要な	設工認のロ.(ト)(1)③-⑤は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(1)③-⑤と同義であり整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		設備にアクセスする通路部 溢水防護区画は，壁，扉，堰，床段差等又はそれらの組合せによって他の区画と分離される区画として設定する。		
ロ．（ト）(1)③-⑥溢水評価がより厳しい結果を与えるように溢水経路を設定する。	b．溢水経路の設定 溢水評価において考慮する溢水経路は，溢水防護区画とその他の区画（溢水防護対象設備が存在しない区画又は通路）との間における伝播経路となる防水扉及び水密扉以外の扉，壁開口部及び貫通部，天井開口部及び貫通部，床面開口部及び貫通部，床ドレンの連接状況並びにこれらに対する流入防止対策の有無を踏まえ，溢水防護区画内の水位が最も高くなるように，より厳しい結果を与える経路を設定する。 ＜中略＞	ロ.(ト)(1)③-⑥溢水評価に当たっては，溢水の影響を受けて，溢水防護対象設備の安全機能を損なうおそれがある高さ及び溢水防護区画を構成する壁，扉，堰，床段差等の設置状況を踏まえ，溢水防護区画内の水位が最も高くなるように，より厳しい結果を与える溢水経路を設定する。 ＜中略＞	設工認のロ.(ト)(1)③-⑥は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(1)③-⑥を具体的に記載しており整合している。	
	③　考慮すべき溢水事象 ＜中略＞	6.2　考慮すべき溢水事象 ＜中略＞		
a．溢水の影響を評価するために想定する機器の破損等によりロ．（ト）(1)③a.生ずる溢水	a．溢水の影響を評価するために想定する機器の破損等により生ずる溢水（以下「想定破損による溢水」という。）	(1)　溢水の影響を評価するために想定する機器の破損等によりロ.(ト)(1)③a.生じる溢水(以下「想定破損による溢水」という。）	設工認のロ.(ト)(1)③a.は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(1)③a.同義であり整合している。	
b．MOX燃料加工施設内でロ．（ト）(1)③b.生ずる異常状態（火災を含む。）の拡大防止のために設置される系統からの放水による溢水	b．MOX燃料加工施設内で生ずる異常状態（火災を含む。）の拡大防止のために設置される系統からの放水による溢水（以下「消火水等の放水による溢水」という。）	(2)　MOX燃料加工施設内でロ.(ト)(1)③b.生じる異常状態(火災を含む。)の拡大防止のために設置される系統からの放水による溢水(以下「消火水等の放水による溢水」という。）	設工認のロ.(ト)(1)③b.は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(1)③b.と同義であり整合している。	
c．地震に起因する機器の破損等によりロ．(ト)(1)③c.生ずる溢水	c．地震に起因する機器の破損等により生ずる溢水（以下「地震起因による溢水」という。） ＜中略＞	(3)　地震に起因する機器の破損等によりロ.(ト)(1)③c.生じる溢水(以下「地震起因による溢水」という。）	設工認のロ.(ト)(1)③c.は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(1)③c.と同義であり整合している。	
		(4)　その他の要因(地下水の流入，地震以外の自然現象，誤操作等)により生じる溢水(以下「その他の溢水」という。）		
		6.3　溢水源及び溢水量の設定 6.3.1　想定破損による溢水 想定破損による溢水は，1系統における単一の機器の破損を想定し，溢水源となり得る機器は流体を内包する配管とし，配管の破損箇所を溢水源として設定する。 また，破損を想定する配管は，内包する流体のエネルギに応じて，高エネルギ配管又は低エネルギ配管に分類する。 配管の破損形状の想定に当たっては，高エネルギ配管は，原則「完全全周破断」，低エネルギ配管は，原則「配管内径の1/2の長さと配管肉厚の1/2の幅を有する貫通クラック(以下「貫通		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		クラック」という。)」を想定する。 ただし，配管破損の想定に当たって，詳細な応力評価を実施する場合は，発生応力と許容応力の比による応力評価の結果に基づく破損形状を想定する。 高エネルギ配管については，ターミナルエンド部を除き，発生応力が許容応力の0.8倍を超える場合は「完全全周破断」，0.4倍を超え0.8倍以下であれば「貫通クラック」を想定し，0.4倍以下であれば破損は想定しない。 また，低エネルギ配管については，発生応力が許容応力の0.4倍を超える場合は「貫通クラック」を想定し，0.4倍以下であれば破損は想定しない。 応力評価の結果により破損形状の想定を行う場合は，評価結果に影響するような減肉がないことを確認するために継続的な肉厚管理を実施することを保安規定に定めて，管理する。 溢水源として設定する配管の破損箇所は溢水防護対象設備への溢水の影響が最も大きくなる位置とし，溢水量は，異常の検知，事象の判断及び漏えい箇所の特定並びに現場又は中央監視室からの隔離(運転員の状況確認及び隔離操作を含む。)により漏えい停止するまでの時間を適切に考慮し，想定する破損箇所からの流出量と隔離後の溢水量として隔離範囲内の系統の保有水量を合算して設定する。 なお，手動による漏えいの停止のために現場等を確認し操作することを保安規定に定めて，管理する。 6.3.2　消火水等の放水による溢水 消火水等の放水による溢水は，燃料加工建屋内において，水を使用する消火設備である屋内消火栓及び連結散水装置からの放水を溢水源として設定する。 消火水等の放水による溢水量については，消火設備からの単位時間当たりの放水量と放水時間から設定する。 6.3.3　地震起因による溢水 地震起因による溢水については，耐震Ｓクラス機器は基準地震動Ｓｓによる地震力によって破損は生じないことから，流体を内包する系統のうち，基準地震動Ｓｓによる地震力に対する耐震性が確認されていない耐震Ｂ，Ｃクラスに属する系統を溢水源として設定する。 ただし，耐震Ｂ，Ｃクラスであっても基準地震動Ｓｓによる地震力に対して耐震性が確保されるものについては，溢水源として設定しない。 溢水量の算出に当たっては，溢水が生じるとした機器について，溢水防護対象設備への溢水の影響が最も大きくなるように評価する。 溢水源となる系統については全保有水量を考慮した上で，流体を内包する機器のうち，基準		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
溢水評価に当たっては，溢水の影響を受けて，溢水防護対象設備の安全機能を損なうおそれがある高さ及び溢水防護区画を構成する壁，扉，堰，床段差等の設置状況を踏まえ，ロ.(ト)(1)③-⑦評価条件を設定する。	⑤　溢水防護区画及び溢水経路を設定するための方針 ＜中略＞ b．溢水経路の設定 溢水評価において考慮する溢水経路は，溢水防護区画とその他の区画（溢水防護対象設備が存在しない区画又は通路）との間における伝播経路となる防水扉及び水密扉以外の扉，壁開口部及び貫通部，天井開口部及び貫通部，床面開口部及び貫通部，床ドレンの連接状況並びにこれらに対する流入防止対策の有無を踏まえ，溢水防護区画内の水位が最も高くなるように，より厳しい結果を与える経路を設定する。 ＜中略＞	地震動Ｓｓによって破損が生じる可能性のある機器について破損を想定し，その影響を評価する。この場合において，溢水源となる配管は，破損形状を完全全周破断とし，溢水源となる容器は，全保有水量を溢水量として設定する。 6.3.4　その他の溢水 その他の溢水については，地震以外の自然現象やその波及的影響に伴う溢水，溢水防護区画内にて発生が想定されるその他の漏えい事象を想定する。 具体的には，地下水の流入，降水のようなMOX燃料加工施設への直接的な影響と，飛来物等による屋外タンク等の破損のような間接的な影響，機器ドレン，機器損傷(配管以外)，人的過誤及び誤作動を想定し，各事象において溢水源及び溢水量を設定する。 6.4　溢水防護区画及び溢水経路の設定 ＜中略＞ 溢水評価に当たっては，溢水の影響を受けて，溢水防護対象設備の安全機能を損なうおそれがある高さ及び溢水防護区画を構成する壁，扉，堰，床段差等の設置状況を踏まえ，ロ.(ト)(1)③-⑦溢水防護区画内の水位が最も高くなるように，より厳しい結果を与える溢水経路を設定する。 また，消火活動により区画の防水扉及び水密扉を開放する場合は，開放した防水扉及び水密扉からの消火水の伝播を考慮する。 防水扉及び水密扉については，扉の閉止運用を保安規定に定めて，管理する。 6.5　燃料加工建屋内で発生する溢水に関する溢水評価及び防護設計方針 6.5.1　没水の影響に対する評価及び防護設計方針 想定した溢水源から発生する溢水量，溢水防護区画及び溢水経路から算出した溢水水位に対し，溢水防護対象設備が没水により安全機能を損なわないことを評価する。 また，壁(貫通部止水処置を含む。)，防水扉，水密扉，堰及び床ドレン逆止弁の設置等の対策を行うことにより，溢水防護対象設備が没水により安全機能を損なわない設計とする。 6.5.2　被水の影響に対する評価及び防護設計方針 想定した溢水源からの直線軌道及び放物線軌道の飛散による被水，消火水等による被水並びに天井面の開口部又は貫通部からの被水に対し，影響を受ける範囲内にある溢水防護対象設備が安全機能を損なわないことを評価する。 また，保護構造を有する設計，溢水防護板の設置等の対策により，溢水防護対象設備が被水	設工認のロ.(ト)(1)③-⑦は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(1)③-⑦を具体的に記載しており整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		により安全機能を損なわない設計とする。 消火水等の放水による溢水に対しては，溢水防護対象設備が設置されている溢水防護区画において水を放水する屋内消火栓及び連結散水装置は用いず，放水しない消火手段を採用することにより，被水の影響が発生しない設計とする。 なお，水を用いる消火活動を行う場合には，水を用いる消火活動による被水の影響を最小限に止めるため，溢水防護対象設備に対して不用意な放水を行わないことを消火活動における運用及び留意事項として保安規定に定めて，管理する。 6.5.3　蒸気影響に対する評価及び防護設計方針 想定した溢水源からの漏えい蒸気の直接噴出及び拡散による影響を確認するために，空調条件や解析区画を設定して解析を実施し，溢水防護対象設備が蒸気の影響により安全機能を損なわないことを評価する。 また，自動で漏えい蒸気を隔離する自動検知・遠隔隔離システムの設置等の対策，溢水防護対象設備への蒸気曝露試験又は机上評価による健全性の確認により，溢水防護対象設備が蒸気の影響により安全機能を損なわない設計とする。 6.6　燃料加工建屋外で発生する溢水に関する溢水評価及び防護設計方針 燃料加工建屋外で発生を想定する溢水が，溢水防護区画に流入しないことを評価する。 また，燃料加工建屋外で発生を想定する溢水に対しては，燃料加工建屋外で発生を想定する溢水による影響を評価する上で期待する範囲を境界とした燃料加工建屋内への流入を壁(貫通部止水処置を含む。)，扉，堰等により防止する設計とすることにより，溢水防護対象設備が安全機能を損なわない設計とする。 ＜中略＞ 第２章　個別項目 7.　その他の加工施設 7.4　その他の主要な事項 7.4.1　溢水防護設備 ＜中略＞ ロ.(ト)(1)③-⑧溢水防護設備については，保守点検等の運用を適切に実施することを保安規定に定めて，管理する。		
ロ.(ト)(1)③-⑧溢水評価において，溢水影響を軽減するための壁，扉，堰等の溢水防護設備については，必要により保守点検等の運用を適切に実施することにより，溢水防護対象設備が安全機能を損なわない設計とする。			事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(1)③-⑧は，保安規定にて対応する。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
④ 誤操作の防止 安全機能を有する施設は，運転員による誤操作を防止するため，機器，ロ.(ト)(1)④-①弁等に対して系統による色分けや銘板取り付け等による識別管理を行い，人間工学上の諸因子，操作性及び保守点検を考慮した盤の配置を行うとともに，計器表示，警報表示によりＭＯＸ燃料加工施設の状態が正確かつ迅速に把握できる設計とする。	(10)　誤操作の防止 ①　安全機能を有する施設に対する誤操作の防止 安全機能を有する施設は，運転員による誤操作を防止するため，以下の措置を講ずる設計とする。 ａ．安全機能を有する施設のうち，中央監視室及び制御第１室から制御第６室の監視制御盤は，操作性，視認性及び人間工学的観点の諸因子を考慮して，盤，操作器具，計器及び警報表示器具の配置を行い，操作性及び視認性に留意するとともに，加工施設の状態が正確かつ迅速に把握できる設計とする。 ｂ．安全機能を有する施設のうち，中央監視室，制御第１室及び制御第４室に設置する安全上重要な施設の監視制御盤は，安全上重要な施設以外の監視制御盤と分離して配置する。 ｃ．安全機能を有する施設のうち，中央監視室及び制御室の監視制御盤は，施設ごと又は工程ごとに分けて配置する。また，監視制御盤の盤面器具は，関連する計器表示，警報表示及び操作器具を集約して配置するとともに，操作器具は，色，形状等の視覚的要素により容易に識別できる設計とすることにより，誤りを生じにくいよう留意した設計とし，簡潔な手順によって容易に操作できる設計とする。 ｄ．安全機能を有する施設のうち，中央監視室及び制御室の監視制御盤は，警報の重要度ごとに色分けを行うことにより，正確かつ迅速に状況を把握できるよう留意した設計とする。 ｅ．安全機能を有する施設の監視制御盤の計算機画面には，設備構成を表示することにより，操作対象設備の運転状態が容易に識別できる設計とするとともに，ダブルアクション（ポップアップ表示による操作の再確認）を採用することにより，誤操作を防止する設計とする。 ｆ．安全機能を有する施設のうち，現場に設置する機器，弁等は，系統による色分け，銘板取り付けまたは機器の状態や操作禁止を示すタグの取り付けによる識別により，誤りを生じにくいよう留意した設計とし，簡潔な手順によって容易に操作で	（基本設計方針） 第１章　共通項目 8.　設備に対する要求事項 8.1　安全機能を有する施設 8.1.1　安全機能を有する施設に対する設計方針 (3)　操作性の考慮 ＜中略＞ 安全機能を有する施設は，運転員による誤操作を防止するため，機器，ロ.(ト)(1)④-①配管，弁及び盤に対して系統による色分けや銘板取り付け等による識別管理等を行い，人間工学上の諸因子，操作性及び保守点検を考慮した盤の配置を行うとともに，計器表示，警報表示によりＭＯＸ燃料加工施設の状態が正確かつ迅速に把握できる設計とする。 ＜中略＞	設工認のロ.(ト)(１)④-①は，事業変更許可申請書(本文)のロ.(ト)(１)④-①を具体的に記載しており整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
	きる設計とする。 g．安全機能を有する施設のうち，中央監視室，制御第１室及び制御第４室に設置する安全上重要な施設の監視制御盤の操作器具は，誤接触による誤操作を防止するため，誤操作防止カバーを設置し，誤りを生じにくいよう留意した設計とする。			
ロ．(ト)(1)④-②また，設計基準事故の発生後，ある時間までは，運転員の操作を期待しなくても必要な安全上の機能が確保される設計とする。	h．設計基準事故の発生後，ある時間までは，運転員の操作を期待しなくても必要な安全機能が確保されるよう，時間余裕が少ない場合においても，設計基準事故に対処するための機器を設計基準事故の発生を感知し，自動的に起動する設計とすることにより，設計基準事故を速やかに収束させることが可能な設計とする。	(3)　操作性の考慮 ロ．(ト)(1)④-②設計基準事故に対処するための機器を設計基準事故の発生を感知し，自動的に起動する設計とすることにより，運転員の操作を期待しなくても必要な安全上の機能が確保される設計とする。 安全機能を有する施設の設置場所は，通常時及び設計基準事故が発生した場合においても操作及び復旧作業に支障がないように，遮蔽の設置や線源からの離隔により放射線量が高くなるおそれの少ない場所を選定した上で設置場所から操作可能，放射線の影響を受けない異なる区画若しくは離れた場所から遠隔で操作可能，又は中央監視室若しくは制御室から操作可能な設計とする。 ＜中略＞	設工認のロ．(ト)(1)④-②は，事業変更許可申請書(本文)のロ．(ト)(1)④-②を具体的に記載しており整合している。	
また，安全上重要な施設は，設計基準事故が発生した状況下（混乱した状態等）であっても，容易に操作ができるよう，中央監視室，制御第１室及び制御第４室の監視制御盤や現場の機器，ロ．(ト)(1)④-③弁等に対して，誤操作を防止するための措置を講ロ．(ト)(1)④-④ずることにより，簡潔な手順によって必要な操作が行える等の運転員に与える負荷を少なくすることができる設計とする。	②　安全上重要な施設に対する誤操作の防止 安全上重要な施設は，容易に操作することができるようにするため，以下の措置を講ずる設計とする。 a．安全上重要な施設は，設計基準事故が発生した状況下（混乱した状態等）においても，安全機能を有する施設に対する誤操作の防止に示す措置を講じた中央監視室，制御第１室及び制御第４室の監視制御盤及び現場の機器，弁等を使用し，簡素な手順によって容易に操作できる設計とする。	安全上重要な施設は，設計基準事故が発生した状況下（混乱した状態等）であっても，容易に操作ができるよう，中央監視室，制御第１室及び制御第４室の監視制御盤や現場の機器，ロ．(ト)(1)④-③配管，弁及び盤に対して，誤操作を防止するための措置を講ロ．(ト)(1)④-④じ，また，簡潔な手順によって必要な操作が行える等の運転員に与える負荷を少なくすることができる設計とする。	設工認のロ．(ト)(1)④-③は，事業変更許可申請書(本文)のロ．(ト)(1)④-③を具体的に記載しており整合している。 設工認のロ．(ト)(1)④-④は，事業変更許可申請書（本文）のロ．(ト)(1)④-④と同義であり整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付資料五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
⑤　安全避難通路等 MOX燃料加工施設には，その位置を明確かつ恒久的に表示することにより容易に識別できる安全避難通路及び照明用の電源が喪失した場合においてもロ.(ト)(1)⑤-①その機能を損なわない照明設備の避難・誘導設備を設ける設計とする。	イ．安全設計 （ホ）　MOX燃料加工施設に関する「加工施設の位置、構造及び設備の基準に関する規則」への適合性 （１）　安全機能を有する施設 ⑫　適合のための設計方針 第１項第一号について MOX燃料加工施設の建屋内には，安全避難通路を設ける設計とする。また，安全避難通路には，必要に応じて，単純，明確，永続性のある標識並びに非常用照明及び誘導灯を設け，その位置を明確かつ恒久的に表示することにより容易に識別できる設計とする。 第１項第二号について MOX燃料加工施設には，照明用電源が喪失した場合においても機能を損なわない避難用照明として，誘導灯及び非常用照明を設ける設計とし，誘導灯及び非常用照明は，非常用所内電源設備の非常用発電機又は灯具に内蔵した蓄電池からの給電により，外部からの電源が喪失した場合においてもその機能を損なわない設計とする。	（基本設計方針） 第１章　共通項目 9.その他 9.2　安全避難通路等 MOX燃料加工施設には，その位置を明確かつ恒久的に表示することにより容易に識別できる安全避難通路及び照明用の電源が喪失した場合においてもロ.(ト)(1)⑤-①機能を損なわない避難用照明として，非常用所内電源設備の非常用発電機又は灯具に内蔵した蓄電池により給電できる誘導灯及び非常用照明を設置し，安全に避難できる設計とする。	設工認（本文）のロ.(ト)(1)⑤-①は事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(1)⑤-①を具体的に記載しており整合している。	
設計基準事故が発生した場合において，昼夜及び場所を問わず，MOX燃料加工施設内で事故対策のための作業が可能となるよう，ロ.(ト)(1)⑤-②避難・誘導設備とは別に作業用の照明を設ける設計とする。	第１項第三号について MOX燃料加工施設には，昼夜及び場所を問わず，MOX燃料加工施設内で事故対策のための作業が可能となるよう，設計基準事故が発生した場合に用いる作業用の照明（前号の避難用照明を除く。）及びその専用の電源を設ける設計とする。	設計基準事故が発生した場合において，昼夜及び場所を問わず，MOX燃料加工施設内で事故対策のための作業が可能となるよう，ロ.(ト)(１)⑤-②避難用照明とは別に作業用の照明を設置する設計とする。	設工認（本文）のロ.(ト)(１)⑤-②は事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(１)⑤-②と同義であり整合している。	
設計基準事故に対処するために，中央監視室，制御第１室及び制御第４室（以下「中央監視室等」という。）には，作業用の照明として運転保安灯をロ.(ト)(1)⑤-③設ける設計とする。	MOX燃料加工施設としては，設計基準事故が発生した場合において，MOX燃料加工施設の状態を監視するために必要な中央監視室等には，運転保安灯を設ける設計とし，必要な監視が確実に行えるように非常用照明と同等以上の照度を有する設計とする。 ＜中略＞	設計基準事故に対処するために，中央監視室，制御第1室及び制御第4室（以下「中央監視室等」という。）には，作業用の照明として運転保安灯をロ.(ト)(1)⑤-③設置する設計とする。	設工認（本文）のロ.(ト)(１)⑤-③は事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(１)⑤-③と同義であり整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付資料五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		運転保安灯は，非常用所内電源設備の非常用無停電電源装置又は内蔵する蓄電池から電力を供給できる設計とすることにより，全交流電源喪失時から重大事故等に対処する前までの間，点灯することが可能な設計とする。		
中央監視室の運転保安灯は，外部からの電源が喪失した場合においてもその機能を損なわないように，非常用所内電源設備の非常用母線に接続し，非常用発電機又は非常用無停電電源装置から電力を供給できる設計とし，制御第１室及び制御第４室の運転保安灯は，非常用所内電源設備の非常用母線に接続し，非常用発電機又は内蔵する蓄電池から電力を供給できる設計とすることにより，外部からの電源が喪失した場合においても連続して点灯することが可能な設計とする。	中央監視室の運転保安灯は，外部からの電源が喪失した場合においてもその機能を損なわないように，非常用所内電源設備の非常用母線に接続し，非常用発電機又は非常用無停電電源装置から電力を供給できる設計とし，制御第１室及び制御第４室の運転保安灯は，非常用所内電源設備の非常用母線に接続し，非常用発電機又は内蔵する蓄電池から電力を供給できる設計とすることにより，外部からの電源が喪失した場合においても連続して点灯することが可能な設計とする。	中央監視室の運転保安灯は，外部からの電源が喪失した場合においてもその機能を損なわないように，非常用所内電源設備の非常用母線に接続し，非常用発電機又は非常用無停電電源装置から電力を供給できる設計とし，制御第1室及び制御第4室の運転保安灯は，非常用所内電源設備の非常用母線に接続し，非常用発電機又は内蔵する蓄電池から電力を供給できる設計とすることにより，外部からの電源が喪失した場合においても連続して点灯することが可能な設計とする。		
ロ.(ト)(1)⑤-④また，現場作業の緊急性との関連において，LEDヘッドランプ及びLED充電式ライト等（以下「可搬型照明」という。）の準備に時間的猶予がある場合には，可搬型照明を活用する。	また，現場作業の緊急性との関連において，設計基準事故の収束後の火災の鎮火確認等，現場作業が必要となり，可搬型照明の準備に時間的猶予がある場合には，中央監視室等に配備する可搬型照明を活用する設計とする。 ＜中略＞	ロ.(ト)(1)⑤-④現場作業の緊急性との関連において，LEDヘッドランプ及びLED充電式ライト等（以下「可搬型照明」という。）の準備に時間的猶予がある場合には，可搬型照明を活用する。また，可搬型照明を配備することを保安規定に定めて，管理する。	設工認（本文）のロ.(ト)(１)⑤-④は事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(１)⑤-④と同義であり整合している。	
これらの設計においては，設計基準において想定する事故に対して，MOX燃料加工施設の安全機能が損なわれない（安全機能を有する施設が安全機能を損なわない。）ために必要な重大事故等対処施設ロ.(ト)(1)⑤-⑤，設備等への措置を含める。		なお，これらの設計においては，設計基準において想定する事故に対して，MOX燃料加工施設の安全機能が損なわれない（安全機能を有する施設が安全機能を損なわない。）ために必要な重大事故等対処施設ロ.(ト)(1)⑤-⑤への措置を含める。	設工認（本文）のロ.(ト)(１)⑤-⑤は事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(１)⑤-⑤と同義であり整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
⑥　安全機能を有する施設 ＭＯＸ燃料加工施設のうち，安全機能を有する構築物，系統及び機器を，安全機能を有する施設とする。 また，安全機能を有する施設のうち，その機能喪失により，公衆又は従事者に放射線障害を及ぼすおそれがあるもの及び設計基準事故時に公衆又は従事者に及ぼすおそれがある放射線障害を防止するため，放射性物質又は放射線がMOX燃料加工施設を設置するロ.(ト)(1)⑥-①工場等外へ放出されることを抑制し又は防止する構築物，系統及び機器から構成される施設を，安全上重要な施設とする。	⑬　安全機能を有する施設 適合のための設計方針 第１項について ＭＯＸ燃料加工施設のうち，安全機能を有する構築物，系統及び機器を，安全機能を有する施設とし，その安全機能の重要度に応じて，その機能を確保する設計とする。 安全機能を有する施設のうち，その機能の喪失により，公衆又は従事者に放射線障害を及ぼすおそれがあるもの及び設計基準事故時に公衆又は従事者に及ぼすおそれがある放射線障害を防止するため，放射性物質又は放射線がMOX燃料加工施設を設置する工場等外へ放出されることを抑制し又は防止する構築物，系統及び機器から構成される施設を，安全上重要な施設として設計する。	（基本設計方針） 第１章　共通項目 8. 設備に対する要求 8.1 安全機能を有する施設 8.1.1 安全機能を有する施設に対する設計方針 (1)　安全機能を有する施設の基本的な設計 MOX燃料加工施設のうち，重大事故等対処施設を除いたものを設計基準対象の施設とし，安全機能を有する構築物，系統及び機器を，安全機能を有する施設とする。 また，安全機能を有する施設のうち，その機能喪失により，公衆又は従事者に放射線障害を及ぼすおそれがあるもの及び設計基準事故時に公衆又は従事者に及ぼすおそれがある放射線障害を防止するため，放射性物質又は放射線がMOX燃料加工施設を設置するロ.(ト)(1)⑥-①敷地外へ放出されることを抑制し又は防止する構築物，系統及び機器から構成される施設を，安全上重要な施設とする。	設工認のロ.(ト)(1)⑥-①について，設計基準事故時の公衆に対する線量評価は，敷地境界における線量を基準とするため，事業変更許可申請書(本文)のロ.(ト)(1)⑥-①を具体的に記載しており整合している。	
安全機能を有する施設は，その安全機能の重要度に応じて，その機能ロ.(ト)(1)⑥-②が確保されたものとするとともに，以下の設計を満足するものとする。		安全機能を有する施設は，その安全機能の重要度に応じて，その機能ロ.(ト)(1)⑥-②を確保する設計とする。 ＜中略＞	設工認のロ.(ト)(1)⑥-②は，事業変更許可申請書(本文)のロ.(ト)(1)⑥-②と同義であり整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
a．安全機能を有する施設は，通常時及び設計基準事故時に想定される圧力，温度，湿度，放射線量ロ.(ト)(1)⑥a.-①等の全ての環境条件において，その安全機能を発揮することができる設計とする。	第２項について 安全機能を有する施設は，通常時及び設計基準事故時に想定される圧力，温度，湿度，放射線量等全ての環境条件において，その安全機能を発揮することができる設計とする。 ＜中略＞ (ニ)　その他の安全設計 （４）　環境条件に対する考慮 安全機能を有する施設は，その安全機能の重要度に応じて，通常時及び設計基準事故時における設備の設置場所の環境条件の変化（圧力，温度，放射線量及び湿度の変化）を考慮し，設備に期待される安全機能が発揮できるものとする。なお，必要に応じて運転条件の調整，作業時間の制限等の手段により，環境条件の変化に対応し，設備に期待される安全機能が発揮できるものとする。	(2)　環境条件の考慮 安全機能を有する施設は，その安全機能の重要度に応じて，通常時及び設計基準事故時に想定される圧力，温度，湿度，放射線量ロ.(ト)(1)⑥a.-①，荷重，屋外の天候による影響（凍結及び降水），電磁的障害及び周辺機器等からの悪影響の全ての環境条件において，その安全機能を発揮することができる設計とする。 a.　環境圧力，環境温度及び湿度による影響，放射線による影響，屋外の天候による影響（凍結及び降水）並びに荷重 ロ.(ト)(1)⑥a.-①安全機能を有する施設は，通常時及び設計基準事故時における環境圧力，環境温度及び湿度による影響，放射線による影響，屋外の天候による影響（凍結及び降水）並びに荷重を考慮しても，安全機能を発揮できる設計とする。 b.　電磁波による影響 ロ.(ト)(1)⑥a.-①電磁的障害に対しては，安全機能を有する施設は，通常時及び設計基準事故が発生した場合においても，電磁波によりその安全機能が損なわれない設計とする。 c.　周辺機器等からの悪影響 ロ.(ト)(1)⑥a.-①安全機能を有する施設は，地震，火災，溢水及びその他の自然現象並びに人為事象による他設備からの悪影響により，安全機能が損なわれないよう措置を講じた設計とする。	設工認のロ.(ト)(1)⑥a.-①は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(1)⑥a.-①を詳細に記載しており整合している。	
b．安全機能を有する施設は，通常時において，当該施設の安全機能を確保するための検査又は試験ができる設計とするとともに安全機能を健全に維持するための保守及び修理ができる設計とする。	第３項について 安全機能を有する施設は，その安全機能の重要度に応じて，検査又は試験並びに安全機能を維持するための保守及び修理ができる設計とする。 また，適切な保守管理を行うことで，その安全機能を損なわないよう手順を定める。 ＜中略＞	8.1.2　試験，検査性の確保 安全機能を有する施設は，通常時において，当該施設の安全機能を確保するための検査又は試験ができる設計とするとともに安全機能を健全に維持するための保守及び修理ができる設計とし，そのために必要な配置，空間及びアクセス性を備えた設計とする。		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
c．安全機能を有する施設は，MOX燃料加工施設内におけるクレーンその他の機器又は配管の損壊に伴う飛散物（以下「内部発生飛散物」という。）によってその安全機能を損なわない設計とする。 安全機能を有する施設のうち，内部発生飛散物から防護する施設としては，安全評価上その機能を期待する構築物，系統及び機器を漏れなく抽出する観点から，安全上重要な構築物，系統及び機器をロ.(ト)(1)⑥c.-①抽出し，内部発生飛散物により臨界の防止，閉じ込め等の安全機能を損なわないよう内部発生飛散物の発生を防止することにより，安全機能を損なわない設計とする。 ロ.(ト)(1)⑥c.-②,③その他の安全機能を有する施設については，内部発生飛散物に対して機能を維持すること若しくは内部発生飛散物による損傷を考慮して代替設備により必要な機能を確保すること，安全上支障がない期間での修理を行うこと又はそれらを適切に組み合わせることにより，その安全機能を損なわない設計とする。	第４項について 安全機能を有する施設は，想定される内部発生飛散物が発生した場合においても，その安全機能を損なわない設計とする。 安全機能を有する施設のうち，内部発生飛散物防護対象設備としては，安全評価上その機能を期待する構築物，系統及び機器を漏れなく抽出する観点から，安全上重要な構築物，系統及び機器を抽出し，内部発生飛散物によりその安全機能を損なわないよう内部発生飛散物の発生を防止することにより，安全機能を損なわない設計とする。 安全上重要な施設以外の安全機能を有する施設については，内部発生飛散物に対して機能を維持すること若しくは内部発生飛散物による損傷を考慮して代替設備により必要な機能を確保すること，安全上支障がない期間での修理を行うこと又はそれらを適切に組み合わせることにより，その安全機能を損なわない設計とする。 ＜中略＞	8.1.3　内部発生飛散物に対する考慮 安全機能を有する施設は，MOX燃料加工施設内におけるクレーンその他の機器又は配管の損壊に伴う飛散物(以下「内部発生飛散物」という。)によってその安全機能を損なわない設計とする。 安全機能を有する施設のうち，内部発生飛散物から防護する施設としては，安全評価上その機能を期待する構築物，系統及び機器を漏れなく抽出する観点から，安全上重要な構築物，系統及び機器をロ.(ト)(1)⑥c.-①対象とする。安全上重要な構築物，系統及び機器は内部発生飛散物の発生を防止することにより，安全機能を損なわない設計とする。 ロ.(ト)(1)⑥c.-②上記に含まれない安全機能を有する施設は，内部発生飛散物に対して機能を維持すること若しくは内部発生飛散物による損傷を考慮して代替設備により必要な機能を確保すること，安全上支障がない期間での修理を行うこと又はそれらを適切に組み合わせることにより，その安全機能を損なわない設計とする。 ロ.(ト)(1)⑥c.-③また，上記の施設に対する損傷を考慮して代替設備により必要な機能を確保すること，安全上支障がない期間での修理を行うことを保安規定に定めて，管理する。 内部発生飛散物の発生要因として，重量物の落下による飛散物，回転機器の損壊による飛散物を考慮し，発生要因に対してつりワイヤ等を二重化，逸走を防止するための機構の設置，誘導電動機又は調速器を設けることにより過回転とならない設計とする等により飛散物の発生を防止できる設計とする。 なお，MOX粉末を取り扱うグローブボックス内に粉末容器以外の重量物を取り扱うクレーン等の機器及び当該グローブボックス外側近傍に重量物を取り扱うクレーン等の機器を設置しないことにより，重量物の落下により閉じ込め機能に影響を及ぼさない設計とする。	設工認のロ.(ト)(1)⑥c.-①は，事業変更許可申請書(本文)のロ.(ト)(1)⑥c.-①と同義であり整合している。 設工認のロ.(ト)(1)⑥c.-②は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(1)⑥c.-②と同義であり整合している。 事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(1)⑥c.-③は，保安規定にて対応する。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
d．安全機能を有する施設のうち，再処理施設又は廃棄物管理施設と共用するものは，共用によってＭＯＸ燃料加工施設の安全性を損なわない設計とする。 また，安全機能を有する施設のうち，ＭＯＸ燃料加工施設内で共用するものは，ＭＯＸ燃料加工施設内の共用により安全性を損なわない設計とする。	第５項について 安全機能を有する施設は，他の原子力施設との共用によって安全性を損なわない設計とする。また，公衆への放射線被ばくを防止するための安全機能が期待されている安全上重要な施設については，原則として他の原子力施設と共用しない設計とする。 安全機能を有する施設のうち，ＭＯＸ燃料加工施設内で共用する非常用所内電源設備，グローブボックス排気設備等については，共用によって，MOX 燃料加工施設の安全性を損なわない設計とする。	8.1.4　共用に対する考慮 安全機能を有する施設のうち，再処理施設又は廃棄物管理施設と共用するものは，共用によって MOX 燃料加工施設の安全性を損なわない設計とする。 安全機能を有する施設のうち，MOX 燃料加工施設内で共用するものは，MOX 燃料加工施設内の共用により安全性を損なわない設計とする。 ＜中略＞		
⑦　設計基準事故の拡大の防止 安全機能を有する施設は，ロ.(ト)(1)⑦-①設計基準事故を選定し，解析及び評価を実施することにより，設計基準事故時においてロ.(ト)(1)⑦-②は，工場等周辺の公衆に放射線障害を及ぼさない設計とする。	⑭ 設計基準事故の拡大の防止 適合のための設計方針 安全機能を有する施設は，設計基準事故時において，工場等周辺の公衆に放射線障害を及ぼさない設計とする。 このために，設計基準事故を選定し，解析及び評価を行い，公衆に著しい放射線被ばくのリスクを与えないこととして，敷地周辺の公衆の実効線量の評価値が発生事故当たり５mSv を超えないことを確認する。 ＜中略＞	8．設備に対する要求 8.1 安全機能を有する施設 8.1.1 安全機能を有する施設に対する設計方針 (1)　安全機能を有する施設の基本的な設計 安全機能を有する施設は，設計基準事故時において，ロ.(ト)(1)⑦-②敷地周辺の公衆に放射線障害を及ぼさない設計とする。	事業変更許可申請書（本文）において許可を受けたロ.(ト)(１)⑦-①は，評価の詳細は展開しないため，本設工認の対象外である。 設工認のロ.(ト)(１)⑦-②について，設計基準事故時の公衆に対する線量評価は，敷地境界における線量を基準とするため，事業変更許可申請書(本文)のロ.(ト)(１)⑦-②を具体的に記載しており整合している。	

事業変更許可申請書(本文)	事業変更許可申請書(添付書類五)	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
⑧　核燃料物質の貯蔵施設 ロ.(ト)(1)⑧-①ＭＯＸ燃料加工施設は，核燃料物質を貯蔵するために必要な容量を有する貯蔵容器一時保管設備，燃料集合体貯蔵設備等の貯蔵施設を設ける。		(基本設計方針) 第２章　個別項目 4.　核燃料物質の貯蔵施設 核燃料物質の貯蔵施設の設計に係る共通的な設計方針については，第１章　共通項目の「1.核燃料物質の臨界防止」，「3.自然現象等」，「4.閉じ込めの機能」，「5.火災等による損傷の防止」，「6.加工施設内における溢水による損傷の防止」，「7.遮蔽」及び「8.設備に対する要求」に基づくものとする。 ロ.(ト)(1)⑧-①貯蔵施設は，原料粉末を受け入れてから成形，被覆，組立を経て燃料集合体とするまでの各工程間の貯蔵及び燃料集合体出荷までの貯蔵を行う設計とする。 ＜中略＞ ロ.(ト)(1)⑧-①貯蔵施設は，各工程における核燃料物質の形態に応じて貯蔵するために，必要な容量を有する設計とする。	設工認のロ.(ト)(1)⑧-①は，事業変更許可申請書(本文)のロ.(ト)(1)⑧-①を具体的に記載しており整合している。	
また，燃料集合体貯蔵設備等は，建屋排気設備ロ.(ト)(1)⑧-②等で換気することにより適切に冷却する。		また，燃料集合体貯蔵設備等は，建屋排気設備ロ.(ト)(1)⑧-②又はグローブボックス排気設備で換気することにより崩壊熱を適切に除去する設計とする。 なお，換気設備に係る設計方針については，第２章　個別項目の「5.2 換気設備」に示す。	設工認のロ.(ト)(1)⑧-②は，事業変更許可申請書(本文)のロ.(ト)(1)⑧-②を具体的に記載しており整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
⑨　廃棄施設 a．ロ.(ト)(1)⑨a.-①廃棄施設は，通常時において，周辺監視区域の外の空気中及び周辺監視区域の境界における水中の放射性物質の濃度を十分に低減できるよう，「発電用軽水型原子炉施設周辺の線量目標値に関する指針」を参考に放射性物質の濃度に起因する線量を合理的に達成できる限り低くなるよう，放出する放射性物質を低減できる設計とする。		（基本設計方針） 第２章　個別項目 5.　放射性廃棄物の廃棄施設 5.1　放射性廃棄物の廃棄施設の基本設計方針 5.1.1　気体廃棄物の廃棄設備 5.1.1.1　設計基準対象の施設 ロ.(ト)(1)⑨a.-①気体廃棄物の廃棄設備は，通常時において，周辺監視区域の外の空気中の放射性物質の濃度を十分に低減できるよう，「発電用軽水型原子炉施設周辺の線量目標値に関する指針」を参考に放射性物質の濃度に起因する線量を合理的に達成できる限り低くなるよう，放出する放射性物質を低減できる設計とする。 ＜中略＞ 5.1.2　液体廃棄物の廃棄設備 ロ.(ト)(1)⑨a.-①液体廃棄物の廃棄設備は，通常時において，周辺監視区域の境界における水中の放射性物質の濃度を十分に低減できるよう，「発電用軽水型原子炉施設周辺の線量目標値に関する指針」を参考に放射性物質の濃度に起因する線量を合理的に達成できる限り低くなるよう，放出する放射性物質を低減できる設計とする。 ＜中略＞	設工認のロ.(ト)(1)⑨a.-①は，事業変更許可申請書(本文)のロ.(ト)(1)⑨a.-①と同義であり整合している。	
（ａ）　気体廃棄物の廃棄施設 ＭＯＸ燃料加工施設から周辺環境へ放出される放射性物質を合理的に達成できる限り少なくするため，管理区域からの排気は，高性能エアフィルタで放射性物質を除去した後，ロ.(ト)(1)⑨a.(a)-①放射性物質の濃度等を監視し，排気筒の排気口から放出する設計とする。	ホ．放射性廃棄物の廃棄施設 （イ）　気体廃棄物の廃棄設備 （１）　設計基準対象の施設 ①　概要 気体廃棄物の廃棄設備は，ＭＯＸ燃料加工施設から周辺環境へ放出される放射性物質を合理的に達成できる限り少なくするため，管理区域からの排気は，高性能エアフィルタで放射性物質を除去した後，放射性物質の濃度等を監視し，排気筒の排気口から放出する設計とする。 ＜中略＞	5.1.1　気体廃棄物の廃棄設備 5.1.1.1　設計基準対象の施設 ＜中略＞ 気体廃棄物の廃棄設備は，MOX燃料加工施設から周辺環境へ放出される放射性物質を合理的に達成できる限り少なくするため，管理区域からの排気は，高性能エアフィルタで放射性物質を除去した後，ロ.(ト)(1)⑨a.(a)-①放射性物質の濃度及び排気風量を監視し，排気筒の排気口から放出する設計とする。 ＜中略＞	設工認のロ.(ト)(1)⑨a.(a)-①は，事業変更許可申請書(本文)のロ.(ト)(1)⑨a.(a)-①を具体的に記載しており整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
（ｂ）　液体廃棄物の廃棄施設 ＭＯＸ燃料加工施設で発生する放射性液体廃棄物ロ.(ト)(1)⑨a.(b)-①は，廃液の性状，放射性物質の濃度等に応じて，廃液中に含まれて放出される放射性物質を合理的に達成できる限り少なくするため，必要に応じて，希釈，ろ過又は吸着の処理を行い，廃液中の放射性物質の濃度が線量告示に定められた周辺監視区域外の水中の濃度限度以下であることを排出の都度確認し，排水口から排出する設計とする。	（ロ）　液体廃棄物の廃棄設備 （１）　概要 ＜中略＞ 廃液貯槽では廃液中の放射性物質の濃度が線量告示に定められた周辺監視区域外の水中の濃度限度以下であることを排出の都度確認した後，排水口から排出する設計とする。 ＜中略＞ （２）　設計方針 ①　放射性物質の放出低減 ａ．低レベル廃液処理設備は，排水口から放出する排水中の放射性物質の濃度及び量を合理的に達成できる限り低くするために，希釈，ろ過又は吸着の適切な処理を行う設計とする。 ｂ．低レベル廃液処理設備で処理した排水は，海洋放出管理系を経て海洋放出口から放出する設計とする。 ＜中略＞	5.1.2　液体廃棄物の廃棄設備 ＜中略＞ 液体廃棄物の廃棄設備は，MOX燃料加工施設で発生する放射性液体廃棄物ロ.(ト)(1)⑨a.(b)-①を，廃液の性状，廃液の発生量及び放射性物質の濃度に応じて，廃液中に含まれて放出される放射性物質を合理的に達成できる限り少なくするため，必要に応じて，希釈，ろ過又は吸着の処理を行い，廃液中の放射性物質の濃度が線量告示に定められた周辺監視区域外の水中の濃度限度以下であることを排出の都度確認し，排水口から排出する設計とする。 液体廃棄物の廃棄設備は，放射性廃棄物以外の廃棄物を廃棄する設備と区別し，液体廃棄物を内包する容器又は管に放射性物質を含まない液体を導く管を接続する場合には，液体廃棄物が放射性物質を含まない液体を導く管へ逆流することを防止する設計とする。 ＜中略＞	設工認のロ.(ト)(1)⑨a.(b)-①は，事業変更許可申請書(本文)のロ.(ト)(1)⑨a.(b)-①を具体的に記載しており整合している。	
ｂ．ロ.(ト)(1)⑨b.-①保管廃棄施設は，放射性廃棄物を保管廃棄するために必要な容量を有する設計とする。	（ホ）　ＭＯＸ燃料加工施設に関する「加工施設の位置、構造及び設備の基準に関する規則」への適合性 （１）　安全機能を有する施設 ⑯　廃棄施設 第２項について 保管廃棄施設（安全機能を有する施設に属するものに限る。）は，放射性廃棄物を保管廃棄するために必要な容量を有する設計とする。	5.1.3　固体廃棄物の廃棄設備 ＜中略＞ ロ.(ト)(1)⑨b.-①固体廃棄物の廃棄設備は，放射性廃棄物を保管廃棄するために必要な容量を有する設計とする。	設工認のロ.(ト)(1)⑨b.-①は，事業変更許可申請書(本文)のロ.(ト)(1)⑨b.-①と同義であり整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
（２）　重大事故等対処施設（加工施設への人の不法な侵入等の防止，安全避難通路等，監視測定設備及び通信連絡を行うために必要な設備は(１)　安全機能を有する施設に記載） MOX燃料加工施設は，重大事故に至るおそれがある事故が発生した場合において，重大事故の発生を防止するために，また，重大事故が発生した場合においても，重大事故の拡大を防止するため，及び[ロ.(ト)(２)-1]工場等外への放射性物質の異常な水準の放出を防止するために，[ロ.(ト)(２)-2]必要な措置を講ずる設計とする。 重大事故等対処設備は，想定する重大事故等の環境条件を考慮した上で期待する機能が発揮できる設計とする。また，重大事故等対処設備が機能を発揮するために必要な系統(供給源から供給先まで，経路を含む。)で構成する。 重大事故等対処設備は，共用対象の施設ごとに要求される技術的要件(重大事故等に対処するために必要な機能)を満たしつつ，同じ敷地内に設置する再処理施設と共用することにより安全性が向上し，かつ，MOX燃料加工施設及び再処理施設に悪影響を及ぼさない場合には共用できる設計とする。重大事故等対処設備を共用する場合には，再処理施設の重大事故等への対処を考慮した個数及び容量を確保する。また，同時に発生する再処理施設の重大事故等による環境条件の影響について考慮する。	（ハ）　重大事故等対処施設 （１）　重大事故等対処設備に関する設計 MOX 燃料加工施設は，重大事故に至るおそれがある事故が発生した場合において，重大事故の発生を防止するために，また，重大事故が発生した場合においても，重大事故の拡大を防止するため，及び工場等外への放射性物質の異常な水準の放出を防止するために，必要な措置を講ずる設計とする。 重大事故等対処設備は，想定する重大事故等の環境条件を考慮した上で期待する機能が発揮できる設計とする。また，重大事故等対処設備が機能を発揮するために必要な系統(供給源から供給先まで，経路を含む。)で構成する。 重大事故等対処設備は，共用対象の施設ごとに要求される技術的要件(重大事故等に対処するために必要な機能)を満たしつつ，同じ敷地内に設置する再処理施設と共用することにより安全性が向上し，かつ，MOX 燃料加工施設及び再処理施設に悪影響を及ぼさない場合には共用できる設計とする。重大事故等対処設備を共用する場合には，再処理施設の重大事故等への対処を考慮した個数及び容量を確保する。また，同時に発生する再処理施設の重大事故等による環境条件の影響について考慮する。	(基本設計方針) 第１章　共通項目 8.　設備に対する要求事項 8.2　重大事故等対処設備 8.2.1　重大事故等対処設備に対する設計方針 MOX 燃料加工施設は，重大事故に至るおそれがある事故が発生した場合において，重大事故の発生を防止するために，また，重大事故が発生した場合においても，重大事故の拡大を防止するため，及び[ロ.(ト)(２)-1]MOX 燃料加工施設を設置する事業所（再処理事業所）外への放射性物質の異常な水準の放出を防止するために，[ロ.(ト)(２)-2]重大事故等対処設備を設けるとともに，必要な運用上の措置等を講ずる設計とする。 重大事故等対処設備は，想定する重大事故等の環境条件を考慮した上で期待する機能が発揮できる設計とする。また，重大事故等対処設備が機能を発揮するために必要な系統(供給源から供給先まで，経路を含む。)で構成する。 重大事故等対処設備は，共用対象の施設ごとに要求される技術的要件(重大事故等に対処するために必要な機能)を満たしつつ，同じ敷地内に設置する再処理施設と共用することにより安全性が向上し，かつ，MOX 燃料加工施設及び再処理施設に悪影響を及ぼさない場合には共用できる設計とする。重大事故等対処設備を共用する場合には，再処理施設の重大事故等への対処を考慮した個数及び容量を確保する。また，同時に発生する再処理施設の重大事故等による環境条件の影響について考慮する。 ＜中略＞ 8.2.3　悪影響防止 重大事故等対処設備は，共用対象の施設ごとに要求される技術的要件（重大事故等に対処するために必要な機能）を満たしつつ，同じ敷地内に設置する再処理施設と共用することにより安全性が向上し，かつ，MOX 燃料加工施設及び再処理施設に悪影響を及ぼさない場合には共用できる設計とする。 ＜中略＞	設工認の[ロ.(ト)(２)-1]及び[ロ.(ト)(２)-2]は，事業変更許可申請書（本文）の[ロ.(ト)(２)-1]及び[ロ.(ト)(２)-2]を具体的に記載しており整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
重大事故等対処設備は，内的事象を要因とする重大事故等に対処するものと外部からの影響による機能喪失の要因となる事象(以下「外的事象」という。)を要因とする重大事故等に対処するものについて，常設のものと可搬型のものがあり，以下のとおり分類する。 常設重大事故等対処設備は，重大事故等対処設備のうち常設のものをいう。また，常設重大事故等対処設備であって耐震重要施設に属する安全機能を有する施設が有する機能を代替するものを「常設耐震重要重大事故等対処設備」，常設重大事故等対処設備であって常設耐震重要重大事故等対処設備以外のものを「常設耐震重要重大事故等対処設備以外の常設重大事故等対処設備」という。 可搬型重大事故等対処設備は，重大事故等対処設備のうち可搬型のものをいう。 また，主要な重大事故等対処設備の設置場所及び保管場所を第12図に示す。 ①　重大事故等の拡大の防止等 MOX燃料加工施設は，重大事故に至るおそれがある事故が発生した場合において，重大事故の発生を防止するためロ.(ト)(２)①-1の措置を講ずる。また，重大事故が発生した場合においても，当該重大事故の拡大を防止し，工場等外への放射性物質の異常な水準の放出を防止するために，重大事故等対処設備を設ける。 ロ.(ト)(２)①-2これらの設備については，当該設備が機能を発揮するために必要な系統を含む。	重大事故等対処設備は，内的事象を要因とする重大事故等に対処するものと外的事象を要因とする重大事故等に対処するものについて，それぞれに常設のものと可搬型のものがあり，以下のとおり分類する。 常設事故等対処設備は，重大事故等対処設備のうち常設のものをいう。また，常設重大事故等対処設備であって耐震重要施を「常設耐震重要重大事故等対処設備」，常設重大事に属する安全機能を有する施設が有する機能を代替するもの故等対処設備であって常設耐震重要重大事故等対処設備以外のものを「常設耐震重要重大事故等対処設備以外の常設重大事故等対処設備」という。 可搬型重大事故等対処設備は，重大事故等対処設備のうち可搬型のものをいう。 ＜中略＞	重大事故等対処設備は，内的事象を要因とする重大事故等に対処するものと外部からの影響による機能喪失の要因となる事象(以下「外的事象」という。)を要因とする重大事故等に対処するものについて，常設のものと可搬型のものがあり，以下のとおり分類する。 常設重大事故等対処設備は，重大事故等対処設備のうち常設のものをいう。また，常設重大事故等対処設備であって耐震重要施設に属する安全機能を有する施設が有する機能を代替するものを「常設耐震重要重大事故等対処設備」，常設重大事故等対処設備であって常設耐震重要重大事故等対処設備以外のものを「常設耐震重要重大事故等対処設備以外の常設重大事故等対処設備」という。 可搬型重大事故等対処設備は，重大事故等対処設備のうち可搬型のものをいう。 今回の申請の対象範囲外 8.1　安全機能を有する施設及び重大事故等対処設備 8.2.1　安全機能を有する施設，安全上重要な施設及び重大事故等対処設備 MOX燃料加工施設は，重大事故に至るおそれがある事故が発生した場合において，重大事故の発生を防止するためロ.(ト)(２)①-1,2に，また，重大事故が発生した場合においても，重大事故の拡大を防止するため，及びMOX燃料加工施設を設置する事業所（再処理事業所）外への放射性物質の異常な水準の放出を防止するために，重大事故等対処設備を設けるとともに，必要な運用上の措置等を講ずる設計とする。 重大事故等対処設備は，設計，材料の選定，製作及び検査にあたっては，現行国内法規に基づく規格及び基準によるものとするが，必要に応じて，使用実績があり，信頼性の高い国外規格及び基準によるものとする。重大事故等対処設備の維持管理にあたっては，保安規定に基づく要領類に従い，施設管理計画における保全プログラムを策定し，設備の維持管理を行う。なお，重大事故等対処設備を構成する設備,機器のうち，一般消耗品又は設計上交換を想定している部品(安全に係わる設計仕様に変更のないもので，特別な工事を要さないものに限る。)及び通信連絡設	次回申請以降に整合性を示す。 設工認のロ.(ト)(２)①-1,2は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(２)①-1及びロ.(ト)(２)①-2を具体的に記載しており整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		備，安全避難通路(照明設備)等の「原子力施設の保安のための業務に係る品質管理に必要な体制の基準に関する規則」で定める一般産業用工業品については，適切な時期に交換を行うことで設備の維持管理を行う。 MOX燃料加工施設は，重大事故に至るおそれがある事故が発生した場合において，重大事故の発生を防止するために，また，重大事故が発生した場合においても，重大事故の拡大を防止するため，及びMOX燃料加工施設を設置する事業所（再処理事業所）外への放射性物質の異常な水準の放出を防止するために，必要な運用上の措置等を講ずることを保安規定に定めて，管理する。 なお，重大事故等対処設備並びに核物質防護及び保障措置の設備は，設備間において相互影響を考慮した設計とする。		
②　重大事故等対処設備 a．共通要因故障に対する考慮等 （a）　共通要因故障に対する考慮 重大事故等対処設備は，共通要因の特性を踏まえた設計とする。共通要因としては，重大事故等における条件，自然現象，人為事象及び周辺機器等からの影響ロ.(ト)(２)②a.(a)-1並びに「六．ロ．(ハ)　(１)　①重大事故の発生を仮定する際の条件の設定及び重大事故の発生を仮定する機器の特定」に記載する設計基準事故において想定した条件より厳しい条件を要因とした事象を考慮する。 共通要因のうち重大事故等における条件については，想定される重大事故等が発生した場合における温度，圧力，湿度，放射線及び荷重を考慮する。 共通要因のうち自然現象として，地震，津波，風(台風)，竜巻，凍結，高温，降水，積雪，落雷，火山の影響，生物学的事象，森林火災及び塩害を選定する。	①　共通要因故障に対する考慮等 a．共通要因故障に対する考慮 重大事故等対処設備は，共通要因の特性を踏まえた設計とする。共通要因としては，重大事故等における条件，自然現象，人為事象及び周辺機器等からの影響並びに「添付書類七　ニ．(イ)重大事故の発生を仮定する際の条件の設定及び重大事故の発生を仮定する機器の特定」に記載する設計基準事故において想定した条件より厳しい条件を要因とした事象を考慮する。 共通要因のうち重大事故等における条件については，想定される重大事故等が発生した場合における温度，圧力，湿度，放射線及び荷重を考慮する。 共通要因のうち自然現象については，地震，津波に加え，敷地及びその周辺での発生実績の有無に関わらず，国内外の基準や文献等に基づき収集した洪水，風(台風)，竜巻，凍結，高温，降水，積雪，落雷，地滑り，火山の影響，生物学的事象，森林火災及び塩害等の事象を考慮する。その上で，これらの事象のうち，敷地及びその周辺での発生の可能性，重大事故等対処設備への影響度，事象進展速度や事象進展に対する時間余裕の観点から，重大事故等対処設備に影響を与えるおそれがある事象として，地震，津波，風(台風)，竜巻，凍結，高温，降水，積雪，落雷，火山の影響，生物学的事象，森林火災及び塩害を選定する。	8.2.2　共通要因故障に対する考慮等 (1)　共通要因故障に対する考慮 重大事故等対処設備は，共通要因の特性を踏まえた設計とする。共通要因としては，重大事故等における条件，自然現象，人為事象，周辺機器等からの影響ロ.(ト)(２)②a.(a)-1及び事業(変更)許可を受けた設計基準事故において想定した条件より厳しい条件を要因とした事象を考慮する。 共通要因のうち重大事故等における条件については，想定される重大事故等が発生した場合における温度，圧力，湿度，放射線及び荷重を考慮する。 共通要因のうち自然現象として，地震，津波，風(台風)，竜巻，凍結，高温，降水，積雪，落雷，火山の影響，生物学的事象，森林火災及び塩害を選定する。	設工認のロ.(ト)(２)②a.(a)-1は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(２)②a.(a)-1と同義であり整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
自然現象による荷重の組合せについては，地震，風(台風)，積雪及び火山の影響を考慮する。	自然現象による荷重の組合せについては，地震，風(台風)，積雪及び火山の影響を考慮する。	自然現象による荷重の組合せについては，地震，風(台風)，竜巻，積雪及び火山の影響を考慮する。		
共通要因のうち人為事象として，航空機落下，有毒ガス，敷地内における化学物質の漏えい，電磁的障害，近隣工場等の火災，爆発を選定する。故意による大型航空機の衝突その他のテロリズムについては，可搬型重大事故等対処設備による対策を講ずることとする。	共通要因のうち人為事象については，国内外の文献等から抽出し，さらに事業許可基準規則の解釈第９条に示される飛来物(航空機落下)，有毒ガス，敷地内における化学物質の漏えい，電磁的障害，近隣工場等の火災，爆発，ダムの崩壊，船舶の衝突及び故意による大型航空機の衝突その他のテロリズムを考慮する。その上で，これらの事象のうち，敷地及びその周辺での発生の可能性，重大事故等対処設備への影響度，事象進展速度や事象進展に対する時間余裕の観点から，重大事故等対処設備に影響を与えるおそれのある事象として，航空機落下，有毒ガス，敷地内における化学物質の漏えい，電磁的障害，近隣工場等の火災，爆発を選定する。故意による大型航空機の衝突その他のテロリズムについては，可搬型重大事故等対処設備による対策を講ずることとする。	共通要因のうち人為事象として，航空機落下，有毒ガス，敷地内における化学物質の漏えい，電磁的障害，近隣工場等の火災及び爆発を選定する。故意による大型航空機の衝突その他のテロリズムについては，可搬型重大事故等対処設備による対策を講ずることとする。		
共通要因のうち周辺機器等からの影響として，地震，溢水，火災による波及的影響及び内部発生飛散物を考慮する。	共通要因のうち周辺機器等からの影響として地震，溢水，火災による波及的影響及び内部発生飛散物を考慮する。	共通要因のうち周辺機器等からの影響として地震，溢水，火災による波及的影響及び内部発生飛散物を考慮する。		
共通要因のうち ロ.(ト)(２)②a.(a)-2 「六、ロ、(ハ)(１)①重大事故の発生を仮定する際の条件の設定及び重大事故の発生を仮定する機器の特定」に記載する設計基準事故において想定した条件より厳しい条件を要因とした外的事象の地震の影響を考慮する。	共通要因のうち「添付書類七　ニ、(イ)重大事故の発生を仮定する際の条件の設定及び重大事故の発生を仮定する機器の特定」に記載する設計基準事故において想定した条件より厳しい条件を要因とした外的事象の地震の影響を考慮する。	共通要因のうち ロ.(ト)(２)②a.(a)-2 事業(変更)許可を受けた設計基準事故において想定した条件より厳しい条件を要因とした外的事象の地震の影響を考慮する。	設工認の ロ.(ト)(２)②a.(a)-2 は，事業変更許可申請書（本文）の ロ.(ト)(２)②a.(a)-2 と同義であり整合している。	
ⅰ．常設重大事故等対処設備 常設重大事故等対処設備は，共通要因によって設計基準事故に対処するための設備の安全機能と同時にその機能が損なわれるおそれがないよう，内的事象を要因とする重大事故等に対処するものと外的事象を要因とする重大事故等に対処するものそれぞれに対して想定される重大事故等が発生した場合における環境条件に対して健全性を確保することにより，信頼性が十分に高い設計とする。	（ａ）　常設重大事故等対処設備 常設重大事故等対処設備は，共通要因によって設計基準事故に対処するための設備の安全機能と同時にその機能が損なわれるおそれがないよう，内的事象を要因とする重大事故等に対処するものと外的事象を要因とする重大事故等に対処するものそれぞれに対して想定される重大事故等が発生した場合における環境条件に対して健全性を確保することにより，信頼性が十分に高い設計とする。	a.　常設重大事故等対処設備 常設重大事故等対処設備は，共通要因によって設計基準事故に対処するための設備の安全機能と同時にその機能が損なわれるおそれがないよう，内的事象を要因とする重大事故等に対処するものと外的事象を要因とする重大事故等に対処するものそれぞれに対して想定される重大事故等が発生した場合における環境条件に対して健全性を確保することにより，信頼性が十分に高い設計とする。		
ただし，内的事象を要因とする重大事故等へ対処する常設重大事故等対処設備のうち安全上重要な施設以外の安全機能を有する	ただし，内的事象を要因とする重大事故等へ対処する常設重大事故等対処設備のうち安全上重要な施設以外の安全機能を有する	ただし，内的事象を要因とする重大事故等へ対処する常設重大事故等対処設備のうち安全上重要な施設以外の安全機能を有する		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
施設と兼用する常設重大事故等対処設備は，代替設備により必要な機能を確保すること，安全上支障のない期間で修理の対応を行うこと，関連する工程の停止等又はこれらを適切に組み合わせることにより，ロ.(ト)(2)②a.(a)ⅰ.-1,2その機能を確保する設計とする。	施設と兼用する常設重大事故等対処設備は，代替設備により必要な機能を確保すること，安全上支障のない期間で修理の対応を行うこと，関連する工程の停止等又はこれらを適切に組み合わせることにより，その機能を確保する設計とする。	施設と兼用する常設重大事故等対処設備は，代替設備により必要な機能を確保すること，安全上支障のない期間で修理の対応を行うこと，関連する工程の停止等又はこれらを適切に組み合わせることにより，ロ.(ト)(2)②a.(a)ⅰ.-1機能を損なわない設計とする。代替設備により必要な機能を確保すること，安全上支障のない期間で修理の対応を行うこと，関連する工程を停止ロ.(ト)(2)②a.(a)ⅰ.-2すること等については，保安規定に定めて，管理する。	設工認のロ.(ト)(2)②a.(a)ⅰ.-1は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(2)②a.(a)ⅰ.-1と同義であり整合している。 事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(2)②a.(a)ⅰ.-2については，保安規定にて対応する。	
その他の常設重大事故等対処設備についても，可能な限り多様性，独立性，位置的分散を考慮した設計とする。	その他の常設重大事故等対処設備についても，可能な限り多様性，独立性，位置的分散を考慮した設計とする。	その他の常設重大事故等対処設備についても，可能な限り多様性，独立性，位置的分散を考慮した設計とする。		
ロ.(ト)(2)②a.(a)ⅰ.-3なお，「六．ロ．(ハ)　(2)　③重大事故が同時に又は連鎖して発生した場合の対処」に示すとおり，MOX燃料加工施設での重大事故は，「核燃料物質等を閉じ込める機能の喪失」のみであり，ロ.(ト)(2)②a.(a)ⅰ.-4同時に又は連鎖して発生する可能性のない事故の間での重大事故等対処設備の共用は行わない。	なお，「添付書類七　ホ．(ロ)　(5)　重大事故が同時に又は連鎖した場合の対処」に示すとおり，MOX燃料加工施設での重大事故は，「核燃料物質等を閉じ込める機能の喪失」のみであり，同時に又は連鎖して発生する可能性のない事故の間での重大事故等対処設備の共用は行わない。	ロ.(ト)(2)②a.(a)ⅰ.-3なお，事業(変更)許可を受けたとおり，MOX燃料加工施設で発生する重大事故は，「核燃料物質等を閉じ込める機能の喪失」のみであり，ロ.(ト)(2)②a.(a)ⅰ.-4また核燃料物質等を閉じ込める機能の喪失の事象であるグローブボックス内での火災によりMOX粉末等の集積等が発生することはなく臨界事故への連鎖は想定されないことから，同時に又は連鎖して発生する可能性のない事故の間での重大事故等対処設備の共用は行わない設計とする。	設工認のロ.(ト)(2)②a.(a)ⅰ.-3は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(2)②a.(a)ⅰ.-3と同義であり整合している。 設工認のロ.(ト)(2)②a.(a)ⅰ.-4は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(2)②a.(a)ⅰ.-4を具体的に記載しており整合している。	
重大事故等における条件に対して常設重大事故等対処設備は，想定される重大事故等が発生した場合における温度，圧力，湿度，放射線及び荷重を考慮し，その機能を確実に発揮できる設計とする。	重大事故等における条件に対して常設重大事故等対処設備は，想定される重大事故等が発生した場合における温度，圧力，湿度，放射線及び荷重を考慮し，その機能を確実に発揮できる設計とする。 ＜中略＞	重大事故等における条件に対して常設重大事故等対処設備は，想定される重大事故等が発生した場合における温度，圧力，湿度，放射線及び荷重を考慮し，その機能を確実に発揮できる設計とする。		
常設重大事故等対処設備は，ロ.(ト)(2)②a.(a)ⅰ.-5「イ．(イ)敷地の面積及び形状」に基づく地盤に設置し，地震，津波及び火災に対して常設重大事故等対処設備は，「ロ．(ホ)　(2)　重大事故等対処施設の耐震設計」，「ロ．(ヘ)　耐津波構造」及び「ロ．(ニ)　(2)　重大事故等対処施設の火災及び爆発の防止」に基づく設計とする。	常設重大事故等対処設備は，「添付書類三　ロ．(ヘ)　基礎地盤及び周辺斜面の安定性評価」に基づく地盤に設置し，地震，津波及び火災に対しては，「イ．(ロ)　(5)　②重大事故等対処施設の耐震設計」，「イ．(ロ)　(6)　津波による損傷の防止」及び「イ．(ロ)　(4)　①b．重大事故等対処施設に対する火災及び爆発の防止に関する設計」に基づく設計とする。	常設重大事故等対処設備は，ロ.(ト)(2)②a.(a)ⅰ.-5「2.地盤」に基づく地盤に設置し，地震，津波及び火災に対しては，「3.1地震による損傷の防止」，「3.2津波による損傷の防止」及び「5.火災等による損傷の防止」に基づく設計とする。	設工認のロ.(ト)(2)②a.(a)ⅰ.-5は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(2)②a.(a)ⅰ.-5と同義であり整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
ロ.(ト)(２)②a.(a)ⅰ.-6また，設計基準事故において想定した条件より厳しい条件を要因とした外的事象の地震に対して，地震を要因とする重大事故等に対処するために重大事故等時に機能を期待する常設重大事故等対処設備は，ロ.(ト)(２)②a.(a)ⅰ.-7「ロ．(ト)(２)②ｅ．地震を要因とする重大事故等に対する施設の耐震設計」に基づく設計とする。 また，溢水，火災に対して常設重大事故等対処設備は，設計基準事故に対処するための設備の安全機能と同時にその機能が損なわれるおそれがないよう，健全性を確保する設計とする。 常設重大事故等対処設備は，風(台風)，竜巻，凍結，高温，降水，積雪，落雷，火山の影響，生物学的事象，森林火災，塩害，航空機落下，有毒ガス，敷地内における化学物質の漏えい，電磁的障害，近隣工場等の火災，爆発に対する健全性を確保する設計とする。 周辺機器等からの影響のうち内部発生飛散物に対して，回転羽の損壊により飛散物を発生させる回転機器について回転体の飛散を防止する設計とし，常設重大事故等対処設備が機能を損なわない設計とする。	また，設計基準事故において想定した条件より厳しい条件を要因とした外的事象の地震に対して，地震を要因とする重大事故等に対処する常設重大事故等対処設備は，「イ．(ハ)　(１)⑤地震を要因とする重大事故等に対する施設の耐震設計」に基づく設計とする。 地震，津波，火災に対する健全性については，「イ．(ハ)　(１)③環境条件等」に記載する。 また，溢水，火災に対して常設重大事故等対処設備は，設計基準事故に対処するための設備の安全機能と同時にその機能が損なわれるおそれがないよう，健全性を確保する設計とする。 常設重大事故等対処設備は，風(台風)，竜巻，凍結，高温，降水，積雪，落雷，火山の影響，生物学的事象，森林火災，塩害，航空機落下，有毒ガス，敷地内における化学物質の漏えい，電磁的障害，近隣工場等の火災，爆発に対する健全性については，「イ．(ハ)　(１)③環境条件等」に記載する。 周辺機器等からの影響について，地震に対して常設重大事故等対処設備は，当該設備周辺の機器等からの波及的影響によって機能を損なわない設計とする。 また，当該設備周辺の資機材の落下，転倒による損傷を考慮して，当該設備周辺の資機材の落下防止，転倒防止，固縛の措置を行う。内部発生飛散物に対して常設重大事故等対処設備は，当該設備周辺機器の回転羽の損壊により飛散物を発生させる回転機器について回転体の飛散を防止する設計とする。 または，設計基準事故に対処するための設備の安全機能と同時にその機能が損なわれるおそれがないよう，位置的分散を図る。 内部発生飛散物に対する健全性については，「イ．(ハ)　(１)③環境条件等」に記載する。 ＜中略＞	ロ.(ト)(２)②a.(a)ⅰ.-6事業(変更)許可を受けた設計基準事故において想定した条件より厳しい条件を要因とした外的事象の地震に対して，地震を要因とする重大事故等に対処するために重大事故等時に機能を期待する常設重大事故等対処設備は，ロ.(ト)(２)②a.(a)ⅰ.-7「8.2.6　地震を要因とする重大事故等に対する施設の耐震設計」に基づく設計とする。 また，溢水及び火災に対して常設重大事故等対処設備は，設計基準事故に対処するための設備の安全機能と同時にその機能が損なわれるおそれがないよう，健全性を確保する設計とする。 常設重大事故等対処設備は，風(台風)，竜巻，凍結，高温，降水，積雪，落雷，火山の影響，生物学的事象，森林火災，塩害，航空機落下，有毒ガス，敷地内における化学物質の漏えい，電磁的障害，近隣工場等の火災及び爆発に対する健全性を確保する設計とする。 周辺機器等からの影響のうち内部発生飛散物に対して，回転羽の損壊により飛散物を発生させる回転機器について回転体の飛散を防止する設計とし，常設重大事故等対処設備が機能を損なわない設計とする。	設工認のロ.(ト)(２)②a.(a)ⅰ.-6及びロ.(ト)(２)②a.(a)ⅰ.-7は事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(２)②a.(a)ⅰ.-6及びロ.(ト)(２)②a.(a)ⅰ.-7と同義であり整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
環境条件に対する健全性については，ロ.(ト)(2)②a.(a)ⅰ.-8「ロ. (ト)(2)②c. 環境条件等」に記載する。	（a） 常設重大事故等対処設備 重大事故等における条件に対する健全性については，「イ. (ハ) (1) ③環境条件等」に記載する。	環境条件に対する健全性については，ロ.(ト)(2)②a.(a)ⅰ.-8「8.2.4 環境条件等」に基づく設計とする。	設工認のロ.(ト)(2)②a.(a)ⅰ.-8は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(2)②a.(a)ⅰ.-8と同義であり整合している。	
ⅱ. 可搬型重大事故等対処設備 可搬型重大事故等対処設備は，共通要因によって設計基準事故に対処するための設備の安全機能又は常設重大事故等対処設備の重大事故等に対処するために必要な機能と同時にその機能が損なわれるおそれがないよう内的事象を要因とする重大事故等に対処するものと外的事象を要因とする重大事故等に対処するものそれぞれに対して想定される重大事故等が発生した場合における環境条件に対して健全性を確保すること，位置的分散を図ることにより信頼性が十分に高い設計とする。その他の可搬型重大事故等対処設備についても，可能な限り多様性，独立性，位置的分散を考慮した設計とする。	（b） 可搬型重大事故等対処設備 可搬型重大事故等対処設備は，共通要因によって設計基準事故に対処するための設備の安全機能又は常設重大事故等対処設備の重大事故等に対処するために必要な機能と同時にその機能が損なわれるおそれがないよう内的事象を要因とする重大事故等に対処するものと外的事象を要因とする重大事故等に対処するものそれぞれに対して想定される重大事故等が発生した場合における環境条件に対して健全性を確保すること，位置的分散を図ることにより信頼性が十分に高い設計とする。その他の可搬型重大事故等対処設備についても，可能な限り多様性，独立性，位置的分散を考慮した設計とする。	b.　可搬型重大事故等対処設備 可搬型重大事故等対処設備は，共通要因によって設計基準事故に対処するための設備の安全機能又は常設重大事故等対処設備の重大事故等に対処するために必要な機能と同時にその機能が損なわれるおそれがないよう内的事象を要因とする重大事故等に対処するものと外的事象を要因とする重大事故等に対処するものそれぞれに対して想定される重大事故等が発生した場合における環境条件に対して健全性を確保すること，位置的分散を図ることにより信頼性が十分に高い設計とする。その他の可搬型重大事故等対処設備についても，可能な限り多様性，独立性，位置的分散を考慮した設計とする。		
なお，ロ.(ト)(2)②a.(a)ⅱ.-1「六. ロ. (ハ) (2) ③重大事故が同時に又は連鎖して発生した場合の対処」に示すとおり，MOX燃料加工施設での重大事故は，「核燃料物質等を閉じ込める機能の喪失」のみであり，ロ.(ト)(2)②a.(a)ⅱ.-2同時に又は連鎖して発生する可能性のない事故の間での重大事故等対処設備の共用は行わない。	なお，「添付書類七 ホ. (ロ) (5) 重大事故が同時に又は連鎖した場合の対処」に示すとおり，ＭＯＸ燃料加工施設での重大事故は，「核燃料物質等を閉じ込める機能の喪失」のみであり，同時に又は連鎖して発生する可能性のない事故の間での重大事故等対処設備の共用は行わない。	なお，ロ.(ト)(2)②a.(a)ⅱ.-1事業(変更)許可を受けたとおり，MOX燃料加工施設で発生する重大事故は，「核燃料物質等を閉じ込める機能の喪失」のみであり，ロ.(ト)(2)②a.(a)ⅱ.-2また核燃料物質等を閉じ込める機能の喪失の事象であるグローブボックス内での火災によりMOX粉末等の集積等が発生することはなく臨界事故への連鎖は想定されないことから，同時に又は連鎖して発生する可能性のない事故の間での重大事故等対処設備の共用は行わない設計とする。	設工認のロ.(ト)(2)②a.(a)ⅱ.-1は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(2)②a.(a)ⅱ.-1と同義であり整合している。 設工認のロ.(ト)(2)②a.(a)ⅱ.-2は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(2)②a.(a)ⅱ.-2を具体的に記載しており整合している。	
可搬型重大事故等対処設備は，地震，津波，その他の自然現象又は故意による大型航空機の衝突その他のテロリズム，設計基準事故に対処するための設備及び重大事故等対処設備の配置その他の条件を考慮した上で常設重大事故等対処設備と異なる保管場所に保管する設計とする。	可搬型重大事故等対処設備は，地震，津波，その他の自然現象又は故意による大型航空機の衝突その他のテロリズム，設計基準事故に対処するための設備及び重大事故等対処設備の配置その他の条件を考慮した上で常設重大事故等対処設備と異なる保管場所に保管する設計とする。	可搬型重大事故等対処設備は，地震，津波，その他の自然現象又は故意による大型航空機の衝突その他のテロリズム，設計基準事故に対処するための設備及び重大事故等対処設備の配置その他の条件を考慮した上で常設重大事故等対処設備と異なる保管場所に保管する設計とする。		
重大事故等における条件に対して可搬型重大事故等対処設備は，想定される重大事故等が発生した場合における温度，圧力，湿度，放射線及び荷重を考慮し，その機能を確実に発揮できる設計とする。	重大事故等における条件に対して可搬型重大事故等対処設備は，想定される重大事故等が発生した場合における温度，圧力，湿度，放射線及び荷重を考慮し，その機能を確実に発揮できる設計とする。 重大事故等時における条件に対する健全性については，「イ. (ハ) (1) ③環境条件等」に記載する。	重大事故等における条件に対して可搬型重大事故等対処設備は，想定される重大事故等が発生した場合における温度，圧力，湿度，放射線及び荷重を考慮し，その機能を確実に発揮できる設計とする。		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
屋内に保管する可搬型重大事故等対処設備は，ロ．(ト)(２)②a. (a) ⅱ．-3「イ．（イ）敷地の面積及び形状」に基づく地盤に設置された建屋等に位置的分散することにより，設計基準事故に対処するための設備の安全機能又は常設重大事故等対処設備の重大事故等に対処するために必要な機能と同時にその機能が損なわれるおそれがないように保管する設計とする。	屋内に保管する可搬型重大事故等対処設備は，「添付書類三　ロ．（ヘ）基礎地盤及び周辺斜面の安定性評価」に基づく地盤に設置する燃料加工建屋，第１保管庫・貯水所，第２保管庫・貯水所，緊急時対策建屋，再処理施設の制御建屋及び洞道に位置的分散することにより，設計基準事故に対処するための設備の安全機能又は常設重大事故等対処設備の重大事故等に対処するために必要な機能と同時にその機能が損なわれるおそれがないように保管する設計とする。	屋内に保管する可搬型重大事故等対処設備は，ロ．(ト)(２)②a. (a) ⅱ．-3「2. 地盤」に基づく地盤に設置された建屋等に位置的分散することにより，設計基準事故に対処するための設備の安全機能又は常設重大事故等対処設備の重大事故等に対処するために必要な機能と同時にその機能が損なわれるおそれがないように保管する設計とする。	設工認のロ．(ト)(２)②a. (a) ⅱ．-3は，事業変更許可申請書（本文）のロ．(ト)(２)②a. (a) ⅱ．-3と同義であり整合している。	
屋外に保管する可搬型重大事故等対処設備は，転倒しないことを確認する，又は必要により固縛等の措置をするとともに，ロ．(ト)(２)②a. (a) ⅱ．-4「ロ．（ホ）（２）重大事故等対処施設の耐震設計」の地震により生ずる敷地下斜面のすべり，液状化又は揺すり込みによる不等沈下，傾斜及び浮き上がり，地盤支持力の不足，地中埋設構造物の損壊等により必要な機能を喪失しない複数の保管場所に位置的分散することにより，設計基準事故に対処するための設備の安全機能又は常設重大事故等対処設備の重大事故等に対処するために必要な機能と同時にその機能が損なわれるおそれがないように保管する設計とする。	屋外に保管する可搬型重大事故等対処設備は，転倒しないことを確認する，又は必要により固縛等の措置をするとともに，「イ．（ロ）（５）②重大事故等対処施設の耐震設計」の地震により生ずる敷地下斜面のすべり，液状化又は揺すり込みによる不等沈下，傾斜及び浮き上がり，地盤支持力の不足，地中埋設構造物の損壊等の影響を受けない複数の保管場所に位置的分散することにより，設計基準事故に対処するための設備の安全機能又は常設重大事故等対処設備の重大事故等に対処するために必要な機能と同時にその機能が損なわれるおそれがないように保管する設計とする。	屋外に保管する可搬型重大事故等対処設備は，「3.1　地震による損傷の防止」に示す地震により，転倒しないことを確認する，又は必要により固縛等の措置をするとともに，ロ．(ト)(２)②a. (a) ⅱ．-4「3.1　地震による損傷の防止」の地震により生ずる敷地下斜面のすべり，液状化又は揺すり込みによる不等沈下，傾斜及び浮き上がり，地盤支持力の不足，地中埋設構造物の損壊等により必要な機能を喪失しない複数の保管場所に位置的分散することにより，設計基準事故に対処するための設備の安全機能又は常設重大事故等対処設備の重大事故等に対処するために必要な機能と同時にその機能が損なわれるおそれがないように保管する設計とする。	設工認のロ．(ト)(２)②a. (a) ⅱ．-4は，事業変更許可申請書（本文）のロ．(ト)(２)②a. (a) ⅱ．-4と同義であり整合している。	
また，設計基準事故において想定した条件より厳しい条件を要因とした外的事象の地震に対して，地震を要因とする重大事故等に対処するために重大事故等時に機能を期待する可搬型重大事故等対処設備は，ロ．(ト)(２)②a. (a) ⅱ．-5「ロ．（ト）（２）②ｅ．地震を要因とする重大事故等に対する施設の耐震設計」に基づく設計とする。	また，設計基準事故において想定した条件より厳しい条件を要因とした外的事象の地震に対して，地震を要因とする重大事故等に対処するために重大事故等時に機能を期待する可搬型重大事故等対処設備は，「イ．（ハ）（１）⑤地震を要因とする重大事故等に対する施設の耐震設計」に基づく設計とする。	また，事業(変更)許可を受けた設計基準事故において想定した条件より厳しい条件を要因とした外的事象の地震に対して，地震を要因とする重大事故等に対処するために重大事故等時に機能を期待する可搬型重大事故等対処設備は，ロ．(ト)(２)②a. (a) ⅱ．-5「8.2.6　地震を要因とする重大事故等に対する施設の耐震設計」に基づく設計とする。	設工認のロ．(ト)(２)②a. (a) ⅱ．-5は，事業変更許可申請書（本文）のロ．(ト)(２)②a. (a) ⅱ．-5と同義であり整合している。	
津波に対して可搬型重大事故等対処設備ロ．(ト)(２)②a. (a) ⅱ．-6は，「ロ．（ヘ）耐津波構造」に基づく津波による損傷を防止した設計とする。	津波に対して可搬型重大事故等対処設備は，「イ．（ロ）（６）津波による損傷の防止」に基づく津波による損傷を防止した設計とする。	津波に対して可搬型重大事故等対処設備ロ．(ト)(２)②a. (a) ⅱ．-6の保管場所については，「3.2　津波による損傷の防止」に示す津波による影響を受けない位置に設置する設計とする。 また，可搬型重大事故等対処設備の据付けは，津波による影響を受けるおそれのない場所を選定することとし，使用時に津波による影響を受けるおそれのある場所に据付ける場合は，津波に対して重大事故等へ	設工認のロ．(ト)(２)②a. (a) ⅱ．-6は，事業変更許可申請書（本文）のロ．(ト)(２)②a. (a) ⅱ．-6と同義であり整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		の対処に必要な機能を損なわない設計とする。		
火災に対して可搬型重大事故等対処設備は，ロ．(ト)(２)②a.(a)ⅱ．-7「ロ．(ト)(２)②ｆ．可搬型重大事故等対処設備の内部火災に対する防護方針」に基づく火災防護を行う。	火災に対して可搬型重大事故等対処設備は，「イ．(ハ)(１)⑥可搬型重大事故等対処設備の内部火災に対する防護方針」に基づく火災防護を行う。 地震，津波，火災，溢水，内部発生飛散物に対する健全性については，「イ．(ハ)(１)③環境条件等」に記載する。	火災に対して可搬型重大事故等対処設備は，「5. 火災等による損傷の防止」に基づく設計とするとともに，ロ．(ト)(２)②a.(a)ⅱ．-7「8.2.7　可搬型重大事故等対処設備の内部火災に対する防護方針」に基づく火災防護を行う設計とする。	設工認のロ．(ト)(２)②a.(a)ⅱ．-7は，事業変更許可申請書（本文）のロ．(ト)(２)②a.(a)ⅱ．-7と同義であり整合している。	
溢水，火災，内部発生飛散物に対して可搬型重大事故等対処設備は，設計基準事故に対処するための設備の安全機能又は常設重大事故等対処設備の重大事故等に対処するために必要な機能と同時にその機能が損なわれるおそれがないよう，位置的分散を図る。	溢水，火災，内部発生飛散物に対して可搬型重大事故等対処設備は，設計基準事故に対処するための設備の安全機能又は常設重大事故等対処設備の重大事故等に対処するために必要な機能と同時にその機能が損なわれるおそれがないよう，位置的分散を図る。	溢水，火災及び内部発生飛散物に対して可搬型重大事故等対処設備は，設計基準事故に対処するための設備の安全機能又は常設重大事故等対処設備の重大事故等に対処するために必要な機能と同時にその機能が損なわれるおそれがないよう，位置的分散を図る設計とする。		
屋内に保管する可搬型重大事故等対処設備は，風(台風)，竜巻，凍結，高温，降水，積雪，落雷，火山の影響，生物学的事象，森林火災，塩害，航空機落下，有毒ガス，敷地内における化学物質の漏えい，電磁的障害，近隣工場等の火災ロ．(ト)(２)②a.(a)ⅱ．-8，爆発に対して，外部からの衝撃による損傷の防止が図られた建屋等内に保管し，かつ，設計基準事故に対処するための設備の安全機能又は常設重大事故等対処設備の重大事故等に対処するために必要な機能と同時にその機能が損なわれるおそれがないよう，設計基準事故に対処するための設備又は常設重大事故等対処設備を設置する場所と異なる場所に保管する設計とする。	屋内に保管する可搬型重大事故等対処設備は，風（台風），竜巻，凍結，高温，降水，積雪，落雷，火山の影響，生物学的事象，森林火災，塩害，航空機落下，有毒ガス，敷地内における化学物質の漏えい，電磁的障害，近隣工場等の火災，爆発に対して，外部からの衝撃による損傷の防止が図られた建屋等内に保管し，かつ，設計基準事故に対処するための設備の安全機能又は常設重大事故等対処設備の重大事故等に対処するために必要な機能と同時にその機能が損なわれるおそれがないよう，設計基準事故に対処するための設備又は常設重大事故等対処設備を設置する場所と異なる場所に保管する設計とする。	屋内に保管する可搬型重大事故等対処設備は，風(台風)，竜巻，凍結，高温，降水，積雪，落雷，火山の影響，生物学的事象，森林火災，塩害，航空機落下，有毒ガス，敷地内における化学物質の漏えい，電磁的障害，近隣工場等の火災ロ．(ト)(２)②a.(a)ⅱ．-8及び爆発に対して，外部からの衝撃による損傷の防止が図られた建屋等内に保管し，かつ，設計基準事故に対処するための設備の安全機能又は常設重大事故等対処設備の重大事故等に対処するために必要な機能と同時にその機能が損なわれるおそれがないよう，設計基準事故に対処するための設備又は常設重大事故等対処設備を設置する場所と異なる場所に保管する設計とする。	設工認のロ．(ト)(２)②a.(a)ⅱ．-8は，事業変更許可申請書（本文）のロ．(ト)(２)②a.(a)ⅱ．-8と同義であり整合している。	
屋外に保管する可搬型重大事故等対処設備は，自然現象，人為事象及び故意による大型航空機の衝突その他のテロリズムに対して，設計基準事故に対処するための設備の安全機能又は常設重大事故等対処設備の重大事故等に対処するために必要な機能と同時にその機能が損なわれるおそれがないよう，設計基準事故に対処するための設備又は常設重大事故等対処設備を設置する建屋の外壁から100m以上の離隔距離を確保した場所に保管するとともに異なる場所にも保管することで位置的分散を図る。	屋外に保管する可搬型重大事故等対処設備は，自然現象，人為事象及び故意による大型航空機の衝突その他のテロリズムに対して，設計基準事故に対処するための設備の安全機能又は常設重大事故等対処設備の重大事故等に対処するために必要な機能と同時にその機能が損なわれるおそれがないよう，設計基準事故に対処するための設備又は常設重大事故等対処設備を設置する建屋の外壁から100m以上の離隔距離を確保した場所に保管するとともに異なる場所にも保管することで位置的分散を図る。	屋外に保管する可搬型重大事故等対処設備は，自然現象，人為事象及び故意による大型航空機の衝突その他のテロリズムに対して，設計基準事故に対処するための設備の安全機能又は常設重大事故等対処設備の重大事故等に対処するために必要な機能と同時にその機能が損なわれるおそれがないよう，設計基準事故に対処するための設備又は常設重大事故等対処設備を設置する建屋の外壁から 100m以上の離隔距離を確保した場所に保管するとともに異なる場所にも保管することで位置的分散を図る設計とする。		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
屋外に保管する可搬型重大事故等対処設備は，風（台風），竜巻，凍結，高温，降水，積雪，落雷，火山の影響，生物学的事象，森林火災，塩害，航空機落下，有毒ガス，敷地内における化学物質の漏えい，電磁的障害，近隣工場等の火災，爆発に対して健全性を確保する設計とする。	可搬型重大事故等対処設備を保管する外部からの衝撃による損傷の防止が図られた建屋等及び屋外に保管する可搬型重大事故等対処設備に対する健全性については，「イ．（ハ）（１）③環境条件等」に記載する。	屋外に保管する可搬型重大事故等対処設備は，風（台風），竜巻，凍結，高温，降水，積雪，落雷，火山の影響，生物学的事象，森林火災，塩害，航空機落下，有毒ガス，敷地内における化学物質の漏えい，電磁的障害，近隣工場等の火災及び爆発に対して健全性を確保する設計とする。		
環境条件に対する健全性については，ロ．(ト)(２)②a.(a)ⅱ.-9「ロ．(ト)(２)②c．環境条件等」に記載する。		環境条件に対する健全性については，ロ．(ト)(２)②a.(a)ⅱ.-9「8.2.4　環境条件等」に基づく設計とする。	設工認のロ．(ト)(２)②a.(a)ⅱ.-9は，事業変更許可申請書（本文）のロ．(ト)(２)②a.(a)ⅱ.-9と同義であり整合している。	
ⅲ．可搬型重大事故等対処設備と常設重大事故等対処設備の接続口 MOX燃料加工施設における重大事故等の対処においては，建屋等の外から可搬型重大事故等対処設備を常設重大事故等対処設備に接続して水又は電力を供給する必要のない設計とする。	（ｃ）　可搬型重大事故等対処設備と常設重大事故等対処設備の接続口 MOX燃料加工施設における重大事故等の対処においては，建屋等の外から可搬型重大事故等対処設備を常設重大事故等対処設備に接続して水又は電力を供給する必要のない設計とする。	c.　可搬型重大事故等対処設備と常設重大事故等対処設備の接続口 MOX燃料加工施設における重大事故等の対処においては，建屋等の外から可搬型重大事故等対処設備を常設重大事故等対処設備に接続して水又は電力を供給する必要のない設計とする。		
（ｂ）　悪影響防止 重大事故等対処設備は，再処理事業所内の他の設備(安全機能を有する施設，当該重大事故等対処設備以外の重大事故等対処設備，再処理施設及び再処理施設の重大事故等対処設備を含む。)に対して悪影響を及ぼさない設計とする。	ｂ．悪影響防止 重大事故等対処設備は，再処理事業所内の他の設備(安全機能を有する施設，当該重大事故等対処設備以外の重大事故等対処設備，再処理施設及び再処理施設の重大事故等対処設備を含む。)に対して悪影響を及ぼさない設計とする。	(2)　悪影響防止 重大事故等対処設備は，再処理事業所内の他の設備(安全機能を有する施設，当該重大事故等対処設備以外の重大事故等対処設備，再処理施設及び再処理施設の重大事故等対処設備を含む。)に対して悪影響を及ぼさない設計とする。		
重大事故等対処設備は，重大事故等における条件を考慮し，他の設備への影響としては，重大事故等対処設備使用時及び待機時の系統的な影響（電気的な影響を含む。），ロ．(ト)(２)②a.(b)-1内部発生飛散物による影響並びに竜巻により飛来物となる影響を考慮し，他の設備の機能に悪影響を及ぼさない設計とする。	重大事故等対処設備は，重大事故等における条件を考慮し，他の設備への影響としては，重大事故等対処設備使用時及び待機時の系統的な影響(電気的な影響を含む。)，内部発生飛散物による影響並びに竜巻により飛来物となる影響を考慮し，他の設備の機能に悪影響を及ぼさない設計とする。	重大事故等対処設備は，重大事故等における条件を考慮し，他の設備への影響としては，重大事故等対処設備使用時及び待機時の系統的な影響(電気的な影響を含む。)，内部発生飛散物による影響並びに竜巻により飛来物となる影響を考慮し，他の設備の機能に悪影響を及ぼさない設計とする。 ＜中略＞ ロ．(ト)(２)②a.(b)-1重大事故等対処設備からの内部発生飛散物による影響については，回転機器の破損を想定し，回転体が飛散することを防ぐことで他の設備に悪影響を及ぼさない設計とする。 ＜中略＞	設工認のロ．(ト)(２)②a.(b)-1は，事業変更許可申請書（本文）のロ．(ト)(２)②a.(b)-1を具体的に記載しており整合している。	
系統的な影響について，重大事故等対処設備は，弁等の操作によって安全機能を有する施設として使用する系統構成から重大事故等対処設備としての系統構成とすること，重大事故等発生前(通常時)の隔離若しくは分離された状態から弁等の操作や接続	系統的な影響について，重大事故等対処設備は，弁等の操作によって安全機能を有する施設として使用する系統構成から重大事故等対処設備としての系統構成とすること，重大事故等発生前(通常時)の隔離若しくは分離された状態から弁等の操作や接続により重大事	系統的な影響について，重大事故等対処設備は，弁等の操作によって安全機能を有する施設として使用する系統構成から重大事故等対処設備としての系統構成とすること，重大事故等発生前(通常時)の隔離若しくは分離された状態から弁等の操作や接続により重大事		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
により重大事故等対処設備としての系統構成とすること，他の設備から独立して単独で使用可能なこと，安全機能を有する施設として使用する場合と同じ系統構成で重大事故等対処設備として使用すること等により，他の設備に悪影響を及ぼさない設計とする。	故等対処設備としての系統構成とすること，他の設備から独立して単独で使用可能なこと，安全機能を有する施設として使用する場合と同じ系統構成で重大事故等対処設備として使用すること等により，他の設備に悪影響を及ぼさない設計とする。	故等対処設備としての系統構成とすること，他の設備から独立して単独で使用可能なこと，安全機能を有する施設として使用する場合と同じ系統構成で重大事故等対処設備として使用すること等により，他の設備に悪影響を及ぼさない設計とする。 ＜中略＞		
また，可搬型放水砲については，燃料加工建屋への放水により，当該設備の使用を想定する重大事故時において必要となる屋外の他の設備に悪影響を及ぼさない設計とする。		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	
重大事故等対処設備が竜巻により飛来物となる影響については風荷重を考慮し，屋外に保管する可搬型重大事故等対処設備は必要に応じて固縛等の措置をとることで，他の設備に悪影響を及ぼさない設計とする。	竜巻による影響を考慮する重大事故等対処設備は，外部からの衝撃による損傷の防止が図られた建屋等内に設置又は保管することで，他の設備に悪影響を及ぼさない設計とする，又は風荷重を考慮し，屋外に保管する可搬型重大事故等対処設備は必要により当該設備の固縛等の措置をとることで，他の設備に悪影響を及ぼさない設計とする。風（台風）及び竜巻に対する健全性については，「イ．（ハ）（1）③環境条件等」に記載する。	重大事故等対処設備が竜巻により飛来物となる影響については，外部からの衝撃による損傷の防止が図られた建屋等内に設置又は保管することで，他の設備に悪影響を及ぼさない設計とする，又は，風荷重を考慮し，屋外に保管する可搬型重大事故等対処設備は必要に応じて固縛等の措置をとることで，他の設備に悪影響を及ぼさない設計とする。 ＜中略＞		
b．個数及び容量 （a）　常設重大事故等対処設備 常設重大事故等対処設備は，想定される重大事故等への収束において，想定する事象及びその事象の進展等を考慮し，重大事故等時に必要な目的を果たすために，事故対応手段としての系統設計を行う。重大事故等への収束は，これらの系統又はこれらの系統と可搬型重大事故等対処設備の組合せにより達成する。	②　個数及び容量 a．常設重大事故等対処設備 常設重大事故等対処設備は，想定される重大事故等への収束において，想定する事象及びその事象の進展等を考慮し，重大事故等時に必要な目的を果たすために，事故対応手段としての系統設計を行う。重大事故等への収束は，これらの系統と可搬型重大事故等対処設備の組合せにより達成する。	8.2.3　個数及び容量 (1)　常設重大事故等対処設備 常設重大事故等対処設備は，想定される重大事故等の収束において，想定する事象及びその事象の進展等を考慮し，重大事故等時に必要な目的を果たすために，事故対応手段としての系統設計を行う。重大事故等の収束は，これらの系統又はこれらの系統と可搬型重大事故等対処設備の組合せにより達成する。		
「容量」とは，消火剤量，蓄電池容量，タンク容量，発電機容量，計装設備の計測範囲及び作動信号の設定値等とする。	「容量」とは，消火剤量，蓄電池容量，タンク容量，発電機容量，計装設備の計測範囲及び作動信号の設定値等とする。	「容量」とは，消火剤量，蓄電池容量，タンク容量，発電機容量，計装設備の計測範囲及び作動信号の設定値等とする。		
常設重大事故等対処設備は，重大事故等への対処に十分に余裕がある容量を有する設計とするとともに，設備の機能，信頼度等を考慮し，動的機器の単一故障を考慮した予備を含めた個数を確保する。	常設重大事故等対処設備は，重大事故等への対処に十分に余裕がある容量を有する設計とするとともに，設備の機能，信頼度等を考慮し，動的機器の単一故障を考慮した予備を含めた個数を確保する。	常設重大事故等対処設備は，重大事故等への対処に十分に余裕がある容量を有する設計とするとともに，設備の機能，信頼度等を考慮し，動的機器の単一故障を考慮した予備を含めた個数を確保する設計とする。		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
常設重大事故等対処設備のうち安全機能を有する施設の系統及び機器を使用するものについては，安全機能を有する施設の容量の仕様が，系統の目的に応じて必要となる容量に対して十分であることを確認した上で，安全機能を有する施設としての容量と同仕様の設計とする。	常設重大事故等対処設備のうち安全機能を有する施設の系統及び機器を使用するものについては，安全機能を有する施設の容量の仕様が，系統の目的に応じて必要となる容量に対して十分であることを確認した上で，安全機能を有する施設としての容量と同仕様の設計とする。	常設重大事故等対処設備のうち安全機能を有する施設の系統及び機器を使用するものについては，安全機能を有する施設の容量の仕様が，系統の目的に応じて必要となる容量に対して十分であることを確認した上で，安全機能を有する施設としての容量と同仕様の設計とする。		
常設重大事故等対処設備のうち重大事故等への対処を本来の目的として設置する系統及び機器を使用するものについては，系統の目的に応じて必要な個数及び容量を有する設計とする。	常設重大事故等対処設備のうち重大事故等への対処を本来の目的として設置する系統及び機器を使用するものについては，系統の目的に応じて必要な個数及び容量を有する設計とする。	常設重大事故等対処設備のうち重大事故等への対処を本来の目的として設置する系統及び機器を使用するものについては，系統の目的に応じて必要な個数及び容量を有する設計とする。		
常設重大事故等対処設備のうち，再処理施設と共用する常設重大事故等対処設備は，MOX燃料加工施設及び再処理施設における重大事故等の対処に必要となる個数及び容量を有する設計とする。	常設重大事故等対処設備のうち，再処理施設と共用する常設重大事故等対処設備は，ＭＯＸ燃料加工施設及び再処理施設における重大事故等の対処に必要となる個数及び容量を有する設計とする。	常設重大事故等対処設備のうち，再処理施設と共用する常設重大事故等対処設備は，MOX燃料加工施設及び再処理施設における重大事故等の対処に必要となる個数及び容量を有する設計とする。		
（ｂ）　可搬型重大事故等対処設備	ｂ．可搬型重大事故等対処設備	(2)　可搬型重大事故等対処設備		
可搬型重大事故等対処設備は，想定される重大事故等への収束において，想定する事象及びその事象の進展を考慮し，事故対応手段としての系統設計を行う。重大事故等への収束は，これらの系統の組合せ又はこれらの系統と常設重大事故等対処設備の組合せにより達成する。	可搬型重大事故等対処設備は，想定される重大事故等への収束において，想定する事象及びその事象の進展を考慮し，事故対応手段としての系統設計を行う。重大事故等への収束は，これらの系統の組合せ又はこれらの系統と常設重大事故等対処設備の組合せにより達成する。	可搬型重大事故等対処設備は，想定される重大事故等の収束において，想定する事象及びその事象の進展を考慮し，事故対応手段としての系統設計を行う。重大事故等の収束は，これらの系統の組合せ又はこれらの系統と常設重大事故等対処設備の組合せにより達成する。		
「容量」とは，ポンプ流量，タンク容量，発電機容量，計測器の計測範囲等とする。	「容量」とは，ポンプ流量，タンク容量，発電機容量，計測器の計測範囲等とする。	「容量」とは，ポンプ流量，タンク容量，発電機容量，計測器の計測範囲等とする。		
可搬型重大事故等対処設備は，系統の目的に応じて必要な容量に対して十分に余裕がある容量を有する設計とするとともに，設備の機能，信頼度等を考慮し，予備を含めた保有数を確保する。	可搬型重大事故等対処設備は，系統の目的に応じて必要な容量に対して十分に余裕がある容量を有する設計とするとともに，設備の機能，信頼度等を考慮し，予備を含めた保有数を確保する。	可搬型重大事故等対処設備は，系統の目的に応じて必要な容量に対して十分に余裕がある容量を有する設計とするとともに，設備の機能，信頼度等を考慮し，予備を含めた保有数を確保する設計とする。		
可搬型重大事故等対処設備のうち，複数の機能を兼用することで，設置の効率化，被ばくの低減が図れるものは，同時に要求される可能性がある複数の機能に必要な容量を合わせた設計とし，兼用できる設計とする。	可搬型重大事故等対処設備のうち，複数の機能を兼用することで，設置の効率化，被ばくの低減が図れるものは，同時に要求される可能性がある複数の機能に必要な容量を合わせた設計とし，兼用できる設計とする。	可搬型重大事故等対処設備のうち，複数の機能を兼用することで，設置の効率化，被ばくの低減が図れるものは，同時に要求される可能性がある複数の機能に必要な容量を合わせた設計とし，兼用できる設計とする。		
可搬型重大事故等対処設備は，重大事故等への対処に必要な個数(必要数)に加え，予備として故障時のバックアップ及び点検保守による待機除外時のバックアップを合わせて必要数以上確保する。	可搬型重大事故等対処設備は，重大事故等への対処に必要な個数（必要数）に加え，予備として故障時のバックアップ及び点検保守による待機除外時のバックアップを合わせて必要数以上確保する。	可搬型重大事故等対処設備は，重大事故等への対処に必要な個数(必要数)に加え，予備として故障時のバックアップ及び点検保守による待機除外時のバックアップを合わせて必要数以上確保する設計とする。		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
閉じ込める機能の喪失の対処に係る可搬型重大事故等対処設備は，安全上重要な施設の安全機能の喪失を想定し，その範囲が系統で機能喪失する重大事故等については，当該系統の範囲ごとに重大事故等への対処に必要な設備を1セット確保する。	閉じ込める機能の喪失の対処に係る可搬型重大事故等対処設備は，当該重大事故等が発生するおそれがある安全上重要な施設の機器ごとに重大事故等への対処に必要な設備を１セット確保する。ただし，安全上重要な施設の安全機能の喪失を想定した結果，その範囲が系統で機能喪失する重大事故等については，当該系統の範囲ごとに重大事故等への対処に必要な設備を１セット確保する。	閉じ込める機能の喪失の対処に係る可搬型重大事故等対処設備は，安全上重要な施設の安全機能の喪失を想定し，その範囲が系統で機能喪失する重大事故等については，当該系統の範囲ごとに重大事故等への対処に必要な設備を１セット確保する設計とする。		
可搬型重大事故等対処設備のうち，再処理施設と共用する可搬型重大事故等対処設備は，MOX燃料加工施設及び再処理施設における重大事故等の対処に必要となる個数及び容量を有する設計とする。	可搬型重大事故等対処設備のうち，再処理施設と共用する可搬型重大事故等対処設備は，ＭＯＸ燃料加工施設及び再処理施設における重大事故等の対処に必要となる個数及び容量を有する設計とする。	可搬型重大事故等対処設備のうち，再処理施設と共用する可搬型重大事故等対処設備は，MOX 燃料加工施設及び再処理施設における重大事故等の対処に必要となる個数及び容量を有する設計とする。		
ｃ．環境条件等 （ａ）　環境条件 重大事故等対処設備は，内的事象を要因とする重大事故等に対処するものと外的事象を要因とする重大事故等に対処するものそれぞれに対して想定される重大事故等が発生した場合における温度，圧力，湿度，放射線及び荷重を考慮し，その機能が有効に発揮できるよう，その設置場所(使用場所)及び保管場所に応じた耐環境性を有する設計とするとともに，操作が可能な設計とする。	③　環境条件等 ａ．環境条件 重大事故等対処設備は，内的事象を要因とする重大事故等に対処するものと外的事象を要因とする重大事故等に対処するものそれぞれに対して想定される重大事故等が発生した場合における温度，圧力，湿度，放射線及び荷重を考慮し，その機能が有効に発揮できるよう，その設置場所(使用場所)及び保管場所に応じた耐環境性を有する設計とするとともに，操作が可能な設計とする。	8.2.4　環境条件等 (1)　環境条件 重大事故等対処設備は，内的事象を要因とする重大事故等に対処するものと外的事象を要因とする重大事故等に対処するものそれぞれに対して想定される重大事故等が発生した場合における温度，圧力，湿度，放射線及び荷重を考慮し，その機能が有効に発揮できるよう，その設置場所(使用場所)及び保管場所に応じた耐環境性を有する設計とするとともに，操作が可能な設計とする。		
重大事故等時の環境条件については，重大事故等における温度，圧力，湿度，放射線，荷重に加えて，重大事故による環境の変化を考慮した環境温度，環境圧力，環境湿度による影響，重大事故等時に汽水を供給する系統への影響，自然現象による影響，人為事象の影響及び周辺機器等からの影響を考慮する。	重大事故等時の環境条件については，重大事故等における温度，圧力，湿度，放射線及び荷重に加えて，重大事故による環境の変化を考慮した環境温度，環境圧力，環境湿度による影響，重大事故等時に汽水を供給する系統への影響，自然現象による影響，人為事象の影響及び周辺機器等からの影響を考慮する。	重大事故等時の環境条件については，重大事故等における温度，圧力，湿度，放射線，荷重に加えて，重大事故による環境の変化を考慮した環境温度，環境圧力，環境湿度による影響，重大事故等時に汽水を供給する系統への影響，自然現象による影響，人為事象の影響及び周辺機器等からの影響を考慮する。		
荷重としては，重大事故等が発生した場合における機械的荷重に加えて，環境温度，環境圧力及び自然現象による荷重を考慮する。	荷重としては，重大事故等が発生した場合における機械的荷重に加えて，環境温度，環境圧力及び自然現象による荷重を考慮する。	荷重としては，重大事故等が発生した場合における機械的荷重に加えて，環境温度，環境圧力及び自然現象による荷重を考慮する。		
自然現象については，重大事故等時における敷地及びその周辺での発生の可能性，重大事故等対処設備への影響度，事象進展速度や事象進展に対する時間余裕の観点から，重大事故等時に重大事故等対処設備に影響を与えるおそれがある事象として，地震，津波，風(台風)，竜巻，凍結，高温，	自然現象の選定に当たっては，地震，津波に加え，敷地及びその周辺での発生実績の有無に関わらず，国内外の基準や文献等に基づき収集した洪水，風(台風)，竜巻，凍結，高温，降水，積雪，落雷，地滑り，火山の影響，生物学的事象，森林火災，塩害等の事象を考慮する。その上で，これらの事象のう	自然現象については，重大事故等時における敷地及びその周辺での発生の可能性，重大事故等対処設備への影響度，事象進展速度や事象進展に対する時間余裕の観点から，重大事故等時に重大事故等対処設備に影響を与えるおそれがある事象として，地震，津波，風（台風），竜巻，凍結，高温，降水，積雪，落		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
降水，積雪，落雷，火山の影響，生物学的事象，森林火災及び塩害を選定する。	ち，重大事故等時における敷地及びその周辺での発生の可能性，重大事故等対処設備への影響度，事象進展速度や事象進展に対する時間余裕の観点から，重大事故等時に重大事故等対処設備に影響を与えるおそれがある事象として，地震，津波，風(台風)，竜巻，凍結，高温，降水，積雪，落雷，火山の影響，生物学的事象，森林火災及び塩害を選定する。	雷，火山の影響，生物学的事象，森林火災及び塩害を選定する。		
自然現象による荷重の組合せについては，地震，風(台風)，積雪及び火山の影響を考慮する。	自然現象による荷重の組合せについては，地震，風(台風)，積雪及び火山の影響を考慮する。	自然現象による荷重の組合せについては，地震，風(台風)，竜巻，積雪及び火山の影響を考慮する。		
人為事象については，重大事故等時における敷地及びその周辺での発生の可能性，重大事故等対処設備への影響度，事象進展速度や事象進展に対する時間余裕の観点から，重大事故等時に重大事故等対処設備に影響を与えるおそれのある事象として，敷地内における化学物質の漏えい，電磁的障害を選定する。	人為事象としては，国内外の文献等から抽出し，さらに事業許可基準規則の解釈第９条に示される飛来物（航空機落下），有毒ガス，敷地内における化学物質の漏えい，電磁的障害，近隣工場等の火災，爆発，ダムの崩壊，船舶の衝突及び故意による大型航空機の衝突その他のテロリズムを考慮する。その上で，これらの事象のうち，重大事故等時における敷地及びその周辺での発生の可能性，重大事故等対処設備への影響度，事象進展速度や事象進展に対する時間余裕の観点から，重大事故等時に重大事故等対処設備に影響を与えるおそれのある事象として，敷地内における化学物質の漏えい，電磁的障害を選定する。	人為事象については，重大事故等時における敷地及びその周辺での発生の可能性，重大事故等対処設備への影響度，事象進展速度や事象進展に対する時間余裕の観点から，重大事故等時に重大事故等対処設備に影響を与えるおそれのある事象として，敷地内における化学物質の漏えい及び電磁的障害を選定する。 なお，これらの自然現象及び人為事象については，設計基準対象施設について考慮する「3.3 外部からの衝撃による損傷の防止」に示す条件を考慮する。		
重大事故等の要因となるおそれとなるロ.(ト)(２) c.(a)-1「六，ロ，(ハ)(1)①重大事故の発生を仮定する際の条件の設定及び重大事故の発生を仮定する機器の特定」に記載する設計基準事故において想定した条件より厳しい条件を要因とした外的事象の地震の影響を考慮する。	重大事故等の要因となるおそれとなる「添付書類七　ニ．（イ）重大事故の発生を仮定する際の条件の設定及び重大事故の発生を仮定する機器の特定」に記載する設計基準事故において想定した条件より厳しい条件を要因とした外的事象の地震の影響を考慮する。	重大事故等の要因となるおそれとなるロ.(ト)(２) c.(a)-1事業(変更)許可を受けた設計基準事故において想定した条件より厳しい条件を要因とした外的事象の地震の影響を考慮する。	設工認のロ.(ト)(２) c.(a)-1は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(２) c.(a)-1と同義であり整合している。	
周辺機器等からの影響としては，地震，火災，溢水による波及的影響及び内部発生飛散物を考慮する。	周辺機器等からの影響としては，地震，火災，溢水による波及的影響及び内部発生飛散物を考慮する。	周辺機器等からの影響としては，地震，火災，溢水による波及的影響及び内部発生飛散物を考慮する。		
また，同時に発生する可能性のある再処理施設における重大事故等による影響についても考慮する。	また，同時に発生する可能性のある再処理施設における重大事故等による影響についても考慮する。	また，同時に発生する可能性のある再処理施設における重大事故等による影響についても考慮する。		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
ⅰ．常設重大事故等対処設備 常設重大事故等対処設備は，想定される重大事故等が発生した場合における温度，圧力，湿度，放射線及び荷重を考慮し，その機能が有効に発揮できるよう，その設置場所(使用場所)に応じた耐環境性を有する設計とする。 閉じ込める機能の喪失の対処に係る常設重大事故等対処設備は，重大事故等時における建屋等の環境温度，環境圧力を考慮しても機能を損なわない設計とする。 重大事故等時に汽水を供給する系統への影響に対して常時汽水を通水するコンクリート構造物については，腐食を考慮した設計とする。 地震に対して常設重大事故等対処設備は，ロ.(ト)(２) c.(a)ⅰ.-1「ロ.　(ホ)　(２) 重大事故等対処施設の耐震設計」に記載する地震力による荷重を考慮して，機能を損なわない設計とする。 また，ロ.(ト)(２) c.(a)ⅰ.-2設計基準事故において想定した条件より厳しい条件を要因とした外的事象の地震に対して，地震を要因とする重大事故等に対処するために重大事故等時に機能を期待する常設重大事故等対処設備は，「ロ.　(ト)　(２) ②ｅ．地震を要因とする重大事故等に対する施設の耐震設計」に基づく設計とする。 また，地震に対して常設重大事故等対処設備は，当該設備周辺の機器等からの波及的影響によって機能を損なわない設計とするとともに，当該設備周辺の資機材の落下，転倒による損傷を考慮して，当該設備周辺の資機材の落下防止，転倒防止，固縛の措置を行う。 ただし，内的事象を要因とする重大事故等へ対処する常設重大事故等対処設備のうち安全上重要な施設以外の安全機能を有する施設と兼用する常設重大事故等対処設備は，地震により機能が損なわれる場合，ロ.(ト)(２) c.(a)ⅰ.-3代替設備により必	(ａ)　常設重大事故等対処設備 常設重大事故等対処設備は，想定される重大事故等が発生した場合における温度，圧力，湿度，放射線及び荷重を考慮し，その機能が有効に発揮できるよう，その設置場所(使用場所)に応じた耐環境性を有する設計とする。 閉じ込める機能の喪失の対処に係る常設重大事故等対処設備は，重大事故等時における建屋等の環境温度，環境圧力を考慮しても機能を損なわない設計とする。 重大事故等時に汽水を供給する系統への影響に対して常時汽水を通水するコンクリート構造物については，腐食を考慮した設計とする。 地震に対して常設重大事故等対処設備は，「イ.　(ロ)　(５) ②重大事故等対処施設の耐震設計」に記載する地震力による荷重を考慮して，機能を損なわない設計とする。 また，設計基準事故において想定した条件より厳しい条件を要因とした外的事象の地震に対して，地震を要因とする重大事故等に対処するために重大事故等時に機能を期待する常設重大事故等対処設備は，「イ.　(ハ)　(１) ⑤地震を要因とする重大事故等に対する施設の耐震設計」に基づく設計とする。 ＜中略＞ 周辺機器等からの影響について，地震に対して常設重大事故等対処設備は，当該設備周辺の機器等からの波及的影響によって機能を損なわない設計とする。また，当該設備周辺の資機材の落下，転倒による損傷を考慮して，当該設備周辺の資機材の落下防止，転倒防止，固縛の措置を行う。 ＜中略＞	a.　常設重大事故等対処設備 常設重大事故等対処設備は，想定される重大事故等が発生した場合における温度，圧力，湿度，放射線及び荷重を考慮し，その機能が有効に発揮できるよう，その設置場所(使用場所) に応じた耐環境性を有する設計とする。 閉じ込める機能の喪失の対処に係る常設重大事故等対処設備は，重大事故等時における建屋等の環境温度，環境圧力を考慮しても重大事故等への対処に必要な機能を損なわない設計とする。 重大事故等時に汽水を供給する系統への影響に対して常時汽水を通水するコンクリート構造物については，腐食を考慮した設計とする。 地震に対して常設重大事故等対処設備は，ロ.(ト)(２) c.(a)ⅰ.-1「3.1　地震による損傷の防止」に記載する地震力による荷重を考慮して，重大事故等への対処に必要な機能を損なわない設計とする。 また，ロ.(ト)(２) c.(a)ⅰ.-2事業(変更)許可を受けた設計基準事故において想定した条件より厳しい条件を要因とした外的事象の地震に対して，地震を要因とする重大事故等に対処するために重大事故等時に機能を期待する常設重大事故等対処設備は，「8.2.6　地震を要因とする重大事故等に対する施設の耐震設計」に基づく設計とする。 さらに，地震に対して常設重大事故等対処設備は，当該設備周辺の機器等からの波及的影響によって重大事故等への対処に必要な機能を損なわない設計とする。また，当該設備周辺の資機材の落下，転倒による損傷を考慮して，当該設備周辺の資機材の落下防止，転倒防止，固縛の措置を行う設計とする。 ただし，内的事象を要因とする重大事故等へ対処する常設重大事故等対処設備のうち安全上重要な施設以外の安全機能を有する施設と兼用する常設重大事故等対処設備は，地震により機能が損なわれる場合，代替設備により必要な機能を確保すること，	設工認のロ.(ト)(２) c.(a)ⅰ.-1は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(２) c.(a) ⅰ.-1と同義であり整合している。 設工認のロ.(ト)(２) c.(a)ⅰ.-2は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(２) c.(a) ⅰ.-2と同義であり整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
要な機能を確保すること，安全上支障のない期間で修理の対応を行うこと，関連する工程の停止等又はこれらを適切に組み合わせることにより，ロ.(ト)(２) c.(a) ｉ.-4 その機能を確保する。		安全上支障のない期間で修理の対応を行うこと，関連する工程の停止等又はこれらを適切に組み合わせることにより，ロ.(ト)(２) c.(a) ｉ.-4 機能を損なわない設計とする。ロ.(ト)(２) c.(a) ｉ.-3 代替設備により必要な機能を確保すること，安全上支障のない期間で修理の対応を行うこと，関連する工程を停止すること等については，保安規定に定めて，管理する。	設工認のロ.(ト)(２) c.(a) ｉ.-4 は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(２) c.(a) ｉ.-4 と同義であり整合している。 事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(２) c.(a) ｉ.-3 は，保安規定にて対応する。	
溢水に対して常設重大事故等対処設備は，想定する溢水量に対して，機能を損なわない高さへの設置，被水防護を行うことにより，重大事故等への対処に必要な機能を損なわない設計とする。	想定する溢水量に対して常設重大事故等対処設備は，機能を損なわない高さへの設置，被水防護を行う。	溢水に対して常設重大事故等対処設備は，想定する溢水量に対して，機能を損なわない高さへの設置，被水防護を行うことにより，重大事故等への対処に必要な機能を損なわない設計とする。		
火災に対して常設重大事故等対処設備は，ロ.(ト)(２) c.(a) ｉ.-5 「ロ．（ニ）（２）重大事故等対処施設の火災及び爆発の防止」に基づく設計とすることにより，重大事故等に対処するための機能を損なわない設計とする。	火災に対して常設重大事故等対処設備は，「イ．（ロ）（４）①ｂ．重大事故等対処施設に対する火災及び爆発の防止に関する設計」に基づく設計とする。	火災に対して常設重大事故等対処設備は，ロ.(ト)(２) c.(a) ｉ.-5 「5.　火災等による損傷の防止」に基づく設計とすることにより，重大事故等への対処に必要な機能を損なわない設計とする。	設工認のロ.(ト)(２) c.(a) ｉ.-5 は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(２) c.(a) ｉ.-5 と同義であり整合している。	
ただし，内的事象を要因とする重大事故等へ対処する常設重大事故等対処設備のうち安全上重要な施設以外の安全機能を有する施設と兼用する常設重大事故等対処設備は，溢水，火災による損傷ロ.(ト)(２) c.(a) ｉ.-6 及び内部発生飛散物を考慮して，代替設備により必要な機能を確保すること，安全上支障のない期間で修理の対応を行うこと，関連する工程の停止等又はロ.(ト)(２) c.(a) ｉ.-7,8 それらを適切に組み合わせることで，重大事故等に対処するための機能を損なわない設計とする。	ただし，安全上重要な施設以外の安全機能を有する施設と兼用する常設重大事故等対処設備は，溢水，火災に対して，これら事象による損傷を考慮して，代替設備により必要な機能を確保すること，安全上支障のない期間で修理の対応を行うこと又はこれらを適切に組み合わせることにより，その機能を確保する。また，上記機能が確保できない場合に備え，関連する工程の停止等の手順を整備する。 ＜中略＞	ただし，内的事象を要因とする重大事故等へ対処する常設重大事故等対処設備のうち安全上重要な施設以外の安全機能を有する施設と兼用する常設重大事故等対処設備は，溢水及び火災による損傷を考慮して，代替設備により必要な機能を確保すること，安全上支障のない期間で修理の対応を行うこと，関連する工程の停止等又はロ.(ト)(２) c.(a) ｉ.-7 これらを適切に組み合わせることにより，機能を損なわない設計とする。ロ.(ト)(２) c.(a) ｉ.-8 代替設備により必要な機能を確保すること，安全上支障のない期間で修理の対応を行うこと，関連する工程を停止すること等については，保安規定に定めて，管理する。	設工認のロ.(ト)(２) c.(a) ｉ.-7 は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(２) c.(a) ｉ.-7 と同義であり整合している。 事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(２) c.(a) ｉ.-8 は，保安規定にて対応する。	
		8.2.4　環境条件等 (1)　環境条件 ＜中略＞ ただし，内的事象を要因とする重大事故等へ対処する常設重大事故等対処設備のうち安全上重要な施設以外の安全機能を有する施設と兼用する常設重大事故等対処設備は，ロ.(ト)(２) c.(a) ｉ.-6 内部発生飛散物を考慮して，代替設備により必要な機能を確保すること，安全上支障のない期間で修理の対応を行うこと，関連する工程の停	設工認のロ.(ト)(２) c.(a) ｉ.-6 は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(２) c.(a) ｉ.-6 と同義であり整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		止等又はそれらを適切に組み合わせることにより，機能を損なわない設計とする。代替設備により必要な機能を確保すること，安全上支障のない期間で修理の対応を行うこと，関連する工程を[ロ.(ト)(２) c.(a) ｉ.-8]停止すること等については，保安規定に定めて，管理する。 ＜中略＞		
津波に対して常設重大事故等対処設備は，[ロ.(ト)(２) c.(a) ｉ.-9]「ロ.　(ヘ)　耐津波構造」に基づく設計とする。	津波に対して常設重大事故等対処設備は，「イ.　(ロ)　(６) 津波による損傷の防止」に基づく設計とする。 ＜中略＞	津波に対して常設重大事故等対処設備は，[ロ.(ト)(２) c.(a) ｉ.-9]「3.2　津波による損傷の防止」に基づく設計とする。	設工認の[ロ.(ト)(２) c.(a) ｉ.-9]は，事業変更許可申請書（本文）の[ロ.(ト)(２) c.(a) ｉ.-9]と同義であり整合している。	
屋内の常設重大事故等対処設備は，風(台風)，竜巻，凍結，高温，降水，積雪，火山の影響に対して外部からの衝撃による損傷を防止できる燃料加工建屋，第１保管庫・貯水所，第２保管庫・貯水所，緊急時対策建屋，再処理施設の制御建屋及び洞道に設置し，重大事故等に対処するための機能を損なわない設計とする。	風(台風)，竜巻，凍結，高温，降水，積雪，火山の影響，生物学的事象，森林火災，塩害，航空機落下，有毒ガス，敷地内における化学物質の漏えい，近隣工場等の火災，爆発に対して常設重大事故等対処設備は，建屋等に設置し，外部からの衝撃による損傷を防止できる設計とする。 ＜中略＞	屋内の常設重大事故等対処設備は，風(台風)，竜巻，凍結，高温，降水，積雪及び火山の影響に対して外部からの衝撃による損傷を防止できる燃料加工建屋，第１保管庫・貯水所，第２保管庫・貯水所，緊急時対策建屋，再処理施設の制御建屋及び洞道に設置し，重大事故等への対処に必要な機能を損なわない設計とする。		
屋外の常設重大事故等対処設備は，風(台風)，竜巻，積雪及び火山の影響に対して，風(台風)及び竜巻による風荷重，積雪荷重及び降下火砕物による積載荷重により重大事故等に対処するための機能を損なわない設計とする。	風(台風)，竜巻，積雪及び火山の影響に対して屋外の常設重大事故等対処設備は，風(台風)及び竜巻による風荷重，積雪荷重及び降下火砕物による積載荷重により機能を損なわない設計とする。	屋外の常設重大事故等対処設備は，風(台風)，竜巻，積雪及び火山の影響に対して，風(台風)及び竜巻による風荷重，積雪荷重及び降下火砕物による積載荷重により重大事故等への対処に必要な機能を損なわない設計とする。		
凍結，高温及び降水に対して屋外の常設重大事故等対処設備は，凍結防止対策，高温防止対策及び防水対策により，重大事故等に対処するための機能を損なわない設計とする。	凍結，高温及び降水に対して屋外の常設重大事故等対処設備は，凍結防止対策，高温防止対策及び防水対策により機能を損なわない設計とする。 ＜中略＞	凍結，高温及び降水に対して屋外の常設重大事故等対処設備は，凍結防止対策，高温防止対策及び防水対策により，重大事故等への対処に必要な機能を損なわない設計とする。		
ただし，内的事象を要因とする重大事故等へ対処する常設重大事故等対処設備のうち安全上重要な施設以外の安全機能を有する施設と兼用する常設重大事故等対処設備は，風(台風)，竜巻，積雪，火山の影響，凍結，高温及び降水により機能が損なわれる場合，代替設備により必要な機能を確保すること，安全上支障のない期間で修理の対応を行うこと，関連する工程の停止等又はこれらを適切に組み合わせることにより，その[ロ.(ト)(２) c.(a) ｉ.-10,11]機能を確保する。	自然現象及び人為事象に対して内的事象を要因とする重大事故等へ対処する常設重大事故等対処設備のうち安全上重要な施設以外の安全機能を有する施設と兼用する常設重大事故等対処設備は，当該設備が地震，風（台風），竜巻，積雪，落雷，火山の影響，凍結，高温，降水及び航空機落下により機能が損なわれる場合，代替設備により必要な機能を確保すること，安全上支障のない期間で修理の対応を行うこと又はこれらを適切に組み合わせることにより，その機能を確保する。また，上記機能が確保できない場合に備え，関連する工程を停止する等の手順を整備する。 ＜中略＞	ただし，内的事象を要因とする重大事故等へ対処する常設重大事故等対処設備のうち安全上重要な施設以外の安全機能を有する施設と兼用する常設重大事故等対処設備は，風（台風），竜巻，積雪，火山の影響，凍結，高温及び降水により機能が損なわれる場合，代替設備により必要な機能を確保すること，安全上支障のない期間で修理の対応を行うこと，関連する工程の停止等又はこれらを適切に組み合わせることにより，[ロ.(ト)(２) c.(a) ｉ.-10]機能を損なわない設計とする。代替設備により必要な機能を確保すること，安全上支障のない期間で修理の対応を行うこと，関連する工程[ロ.(ト)(２) c.(a) ｉ.-11]を停止するこ	設工認の[ロ.(ト)(２) c.(a) ｉ.-10]は，事業変更許可申請書（本文）の[ロ.(ト)(２) c.(a) ｉ.-10]と同義であり整合している。 事業変更許可申請書（本文）の[ロ.(ト)(２) c.(a) ｉ.-11]は，保安規定にて対応する。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		と等については，保安規定に定めて，管理する。		
落雷に対して外部電源系統からの電気の供給の停止及び非常用所内電源設備からの電源の喪失（以下「全交流電源喪失」という。）を要因とせずに発生する重大事故等に対処する常設重大事故等対処設備は，直撃雷及び間接雷を考慮した設計を行う。	落雷に対して外部電源系統からの電気の供給の停止及び非常用所内電源設備からの電源の喪失（以下「全交流電源喪失」という。）を要因とせずに発生する重大事故等に対処する常設重大事故等対処設備は，直撃雷及び間接雷を考慮した設計を行う。	落雷に対して外部電源系統からの電気の供給の停止及び非常用所内電源設備からの電源の喪失（以下「全交流電源喪失」という。）を要因とせずに発生する重大事故等に対処する常設重大事故等対処設備は，直撃雷及び間接雷を考慮した設計とする。		
直撃雷に対して，当該設備自体が構内接地網と連接した避雷設備を有する設計とする又は構内接地網と連接した避雷設備を有する建屋等に設置することにより，重大事故等に対処するための機能を損なわない設計とする。	直撃雷に対して，当該設備は当該設備自体が構内接地網と連接した避雷設備を有する設計とする又は構内接地網と連接した避雷設備を有する建屋等に設置する。	直撃雷に対して，当該設備自体が構内接地網と連接した避雷設備を有する設計とする又は構内接地網と連接した避雷設備を有する建屋等に設置することにより，重大事故等への対処に必要な機能を損なわない設計とする。		
間接雷に対して，雷サージによる影響を軽減することにより，重大事故等に対処するための機能を損なわない設計とする。	間接雷に対して，当該設備は雷サージによる影響を軽減できる設計とする。	間接雷に対して，雷サージによる影響を軽減することにより，重大事故等への対処に必要な機能を損なわない設計とする。		
ただし，内的事象を要因とする重大事故等へ対処する常設重大事故等対処設備のうち安全上重要な施設以外の安全機能を有する施設と兼用する常設重大事故等対処設備は，落雷により機能が損なわれる場合，代替設備により必要な機能を確保すること，安全上支障のない期間で修理の対応を行うこと，関連する工程の停止等又はこれらを適切に組み合わせることにより，ロ.(ト)(２) c.(a) ⅰ.-12,13その機能を確保する。	＜中略＞ 自然現象及び人為事象に対して内的事象を要因とする重大事故等へ対処する常設重大事故等対処設備のうち安全上重要な施設以外の安全機能を有する施設と兼用する常設重大事故等対処設備は，当該設備が地震，風（台風），竜巻，積雪，落雷，火山の影響，凍結，高温，降水及び航空機落下により機能が損なわれる場合，代替設備により必要な機能を確保すること，安全上支障のない期間で修理の対応を行うこと又はこれらを適切に組み合わせることにより，その機能を確保する。また，上記機能が確保できない場合に備え，関連する工程を停止する等の手順を整備する。	ただし，内的事象を要因とする重大事故等へ対処する常設重大事故等対処設備のうち安全上重要な施設以外の安全機能を有する施設と兼用する常設重大事故等対処設備は，落雷により機能が損なわれる場合，代替設備により必要な機能を確保すること，安全上支障のない期間で修理の対応を行うこと，関連する工程の停止等又はこれらを適切に組み合わせることにより，ロ.(ト)(２) c.(a) ⅰ.-12 機能を損なわない設計とする。代替設備により必要な機能を確保すること，安全上支障のない期間で修理の対応を行うこと，関連する工程ロ.(ト)(２) c.(a) ⅰ.-13 を停止すること等については，保安規定に定めて，管理する。	設工認のロ.(ト)(２) c.(a) ⅰ.-12は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(２) c.(a) ⅰ.-12と同義であり整合している 事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(２) c.(a) ⅰ.-13は，保安規定にて対応する。	
生物学的事象に対して常設重大事故等対処設備は，鳥類，昆虫類及び小動物の侵入を考慮し，これら生物の侵入を防止又は抑制することにより，重大事故等に対処するための機能を損なわない設計とする。	＜中略＞ 生物学的事象に対して屋外の常設重大事故等対処設備は，鳥類，昆虫類及び小動物の侵入を考慮し，これら生物の侵入を防止又は抑制できる設計とする。	生物学的事象に対して常設重大事故等対処設備は，鳥類，昆虫類及び小動物の侵入を考慮し，これら生物の侵入を防止又は抑制することにより，重大事故等への対処に必要な機能を損なわない設計とする。		
森林火災に対して常設重大事故等対処設備は，防火帯の内側に設置することにより，重大事故等に対処するための機能を損なわない設計とする。	森林火災に対して屋外の常設重大事故等対処設備は，防火帯の内側に設置することにより，機能を損なわない設計とする。	森林火災に対して常設重大事故等対処設備は，防火帯の内側に設置することにより，重大事故等への対処に必要な機能を損なわない設計とする。		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
また，森林火災からの輻射強度の影響を考慮した場合においても，離隔距離の確保等により，常設重大事故等対処設備の重大事故等への対処に必要な機能を損なわない設計とする。	また，森林火災からの輻射強度の影響を考慮した場合においても，離隔距離の確保等により，常設重大事故等対処設備の重大事故等への対処に必要な機能を損なわない設計とする。	また，森林火災からの輻射強度の影響を考慮した場合においても，離隔距離の確保等により，常設重大事故等対処設備の重大事故等への対処に必要な機能を損なわない設計とする。		
ただし，内的事象を要因とする重大事故等へ対処する常設重大事故等対処設備のうち安全上重要な施設以外の安全機能を有する施設と兼用する常設重大事故等対処設備は，森林火災発生時にロ.(ト)(２) c.(a) ｉ.-14消防車による事前散水による延焼防止を図るとともに代替設備により機能を損なわない設計とする。	ただし，内的事象を要因とする重大事故等へ対処する常設重大事故等対処設備のうち安全上重要な施設以外の安全機能を有する施設と兼用する常設重大事故等対処設備は，森林火災発生時に消防車による事前散水による延焼防止を図るとともに代替設備により機能を損なわない設計とする。	ただし，内的事象を要因とする重大事故等へ対処する常設重大事故等対処設備のうち安全上重要な施設以外の安全機能を有する施設と兼用する常設重大事故等対処設備は，森林火災発生時に消防車による事前散水による延焼防止を図るとともに代替設備により機能を損なわない設計とする。 ロ.(ト)(２) c.(a) ｉ.-14 消防車による事前散水を含む火災防護計画を，保安規定に定めて，管理する。	事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(２) c.(a) ｉ.-14は，保安規定にて対応する。	
塩害に対して屋内の常設重大事故等対処設備は，換気設備及び非管理区域の換気空調設備の給気系への除塩フィルタの設置により，重大事故等への対処に必要な機能を損なわない設計とする。	塩害に対して屋内の常設重大事故等対処設備は，換気設備及び非管理区域の換気空調設備の給気系への除塩フィルタの設置により，重大事故等への対処に必要な機能を損なわない設計とする。	塩害に対して屋内の常設重大事故等対処設備は，換気設備及び非管理区域換気空調設備の給気系への除塩フィルタ及び粒子フィルタの設置により，重大事故等への対処に必要な機能を損なわない設計とする。		
また，屋外の常設重大事故等対処設備は，屋外施設の塗装等による腐食防止対策又は受電開閉設備の絶縁性の維持対策により，重大事故等への対処に必要な機能を損なわない設計とする。	また，屋外の常設重大事故等対処設備は，屋外施設の塗装等による腐食防止対策又は受電開閉設備の絶縁性の維持対策により，重大事故等への対処に必要な機能を損なわない設計とする。 ＜中略＞	また，屋外の常設重大事故等対処設備は，屋外施設の塗装等による腐食防止対策又は受電開閉設備の絶縁性の維持対策により，重大事故等への対処に必要な機能を損なわない設計とする。		
敷地内における化学物質の漏えいに対して屋外の常設重大事故等対処設備は，機能を損なわない高さへの設置，被液防護を行うことにより，重大事故等への対処に必要な機能を損なわない設計とする。	敷地内における化学物質の漏えいについては，機能を損なわない高さへの設置，被液防護を行うことにより，機能を損なわない設計とする。 ＜中略＞	敷地内における化学物質の漏えいに対して屋外の常設重大事故等対処設備は，機能を損なわない高さへの設置，被液防護を行うことにより，重大事故等への対処に必要な機能を損なわない設計とする。		
電磁的障害に対して常設重大事故等対処設備は，重大事故等時においても電磁波により機能を損なわない設計とする。	電磁的障害に対して常設重大事故等対処設備は，重大事故等時においても電磁波により機能を損なわない設計とする。	電磁的障害に対して常設重大事故等対処設備は，重大事故等時においても電磁波により重大事故等への対処に必要な機能を損なわない設計とする。		
周辺機器等からの影響について常設重大事故等対処設備は，内部発生飛散物に対して当該設備周辺機器の回転機器の回転羽の損壊による飛散物の影響を考慮し，影響を受けない位置へ設置することにより機能を損なわない設計とする。	周辺機器等からの影響について常設重大事故等対処設備は，内部発生飛散物に対して当該設備周辺機器の回転機器の回転羽の損壊による飛散物の影響を考慮し，影響を受けない位置へ設置することにより機能を損なわない設計とする。	周辺機器等からの影響について常設重大事故等対処設備は，内部発生飛散物に対して当該設備周辺機器の回転機器の回転羽の損壊による飛散物の影響を考慮し，影響を受けない位置へ設置することにより重大事故等への対処に必要な機能を損なわない設計とする。		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
常設重大事故等対処設備は，同時に発生する可能性のある再処理施設における重大事故等による建屋外の環境条件の影響を受けない設計とする。	常設重大事故等対処設備は，同時に発生する可能性のある再処理施設における重大事故等による建屋外の環境条件の影響を受けない設計とする。	常設重大事故等対処設備は，同時に発生する可能性のある再処理施設における重大事故等による建屋外の環境条件の影響を受けない設計とする。		
ⅱ．可搬型重大事故等対処設備 可搬型重大事故等対処設備は，想定される重大事故等が発生した場合における温度，圧力，湿度，放射線及び荷重を考慮し，その機能が有効に発揮できるよう，その設置場所（使用場所）及び保管場所に応じた耐環境性を有する設計とする。	（ｂ）　可搬型重大事故等対処設備 可搬型重大事故等対処設備は，想定される重大事故等が発生した場合における温度，圧力，湿度，放射線及び荷重を考慮し，その機能が有効に発揮できるよう，その設置場所（使用場所）及び保管場所に応じた耐環境性を有する設計とする。	b.　可搬型重大事故等対処設備 可搬型重大事故等対処設備は，想定される重大事故等が発生した場合における温度，圧力，湿度，放射線及び荷重を考慮し，その機能が有効に発揮できるよう，その設置場所（使用場所）及び保管場所に応じた耐環境性を有する設計とする。		
閉じ込める機能の喪失の対処に係る可搬型重大事故等対処設備は，重大事故等時における建屋等の環境温度，環境圧力を考慮しても機能を損なわない設計とする。	閉じ込める機能の喪失の対処に係る可搬型重大事故等対処設備は，重大事故等時における建屋等の環境温度，環境圧力を考慮しても機能を損なわない設計とする。	閉じ込める機能の喪失の対処に係る可搬型重大事故等対処設備は，重大事故等時における建屋等の環境温度，環境圧力を考慮しても重大事故等への対処に必要な機能を損なわない設計とする。		
重大事故等時に汽水を供給する系統への影響に対して常時汽水を通水する又は尾駮沼で使用する可搬型重大事故等対処設備は，耐腐食性材料を使用する設計とする。また，尾駮沼から直接取水する際の異物の流入防止を考慮した設計とする。	重大事故等時に汽水を供給する系統への影響に対して常時汽水を通水する又は尾駮沼で使用する可搬型重大事故等対処設備は，耐腐食性材料を使用する設計とする。また，尾駮沼から直接取水する際の異物の流入防止を考慮した設計とする。 可搬型重大事故等対処設備の操作は，設置場所で可能な設計とする。 ＜中略＞	重大事故等時に汽水を供給する系統への影響に対して常時汽水を通水する又は尾駮沼で使用する可搬型重大事故等対処設備は，耐腐食性材料を使用する設計とする。また，尾駮沼から直接取水する際の異物の流入防止を考慮した設計とする。		
地震に対して可搬型重大事故等対処設備は，当該設備の落下防止，転倒防止，固縛の措置を講ずる。	地震に対して可搬型重大事故等対処設備は，当該設備の落下防止，転倒防止，固縛の措置を講ずる。	地震に対して可搬型重大事故等対処設備は，「3.1　地震による損傷の防止」に記載する地震力による荷重を考慮して，当該設備の落下防止，転倒防止，固縛の措置を講ずる設計とする。		
また，ロ.(ト)(２) c.(a)ⅱ.-1設計基準事故において想定した条件より厳しい条件を要因とした外的事象の地震に対して，地震を要因とする重大事故等に対処するために重大事故等時に機能を期待する可搬型重大事故等対処設備は，ロ.(ト)(２) c.(a)ⅱ.-2「ロ．（ト）（２）②ｅ．地震を要因とする重大事故等に対する施設の耐震設計」に基づく設計とする。	また，設計基準事故において想定した条件より厳しい条件を要因とした外的事象の地震に対して，地震を要因とする重大事故等に対処するために重大事故等時に機能を期待する可搬型重大事故等対処設備は，「イ．（ハ）（１）⑤地震を要因とする重大事故等に対する施設の耐震設計」に基づく設計とする。 ＜中略＞	また，ロ.(ト)(２) c.(a)ⅱ.-1事業(変更)許可を受けた設計基準事故において想定した条件より厳しい条件を要因とした外的事象の地震に対して，地震を要因とする重大事故等に対処するために重大事故等時に機能を期待する可搬型重大事故等対処設備は，ロ.(ト)(２) c.(a)ⅱ.-2「8.2.6　地震を要因とする重大事故等に対する施設の耐震設計」に基づく設計とする。	設工認のロ.(ト)(２) c.(a)ⅱ.-1及びロ.(ト)(２) c.(a)ⅱ.-2は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(２) c.(a)ⅱ.-1及びロ.(ト)(２) c.(a)ⅱ.-2と同義であり整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
ロ.(ト)(２) c.(a)ⅱ.-3「また，当該設備周辺の機器等からの波及的影響によって機能を損なわない設計とするとともに，当該設備周辺の資機材の落下，転倒による損傷を考慮して，当該設備周辺の資機材の落下防止，転倒防止，固縛の措置を行う。	周辺機器等からの影響について，地震に対して可搬型重大事故等対処設備は，当該設備周辺の機器等からの波及的影響によって機能を損なわない設計とする。また，当該設備周辺の資機材の落下，転倒による損傷を考慮して，当該設備周辺の資機材の落下防止，転倒防止，固縛の措置を行う。 ＜中略＞	ロ.(ト)(２) c.(a)ⅱ.-3さらに，当該設備周辺の機器等からの波及的影響によって重大事故等への対処に必要な機能を損なわない設計とする。また，当該設備周辺の資機材の落下，転倒による損傷を考慮して，当該設備周辺の資機材の落下防止，転倒防止，固縛の措置を行う設計とする。	設工認のロ.(ト)(２) c.(a)ⅱ.-3は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(２) c.(a)ⅱ.-3と同義であり整合している。	
溢水，火災に対して可搬型重大事故等対処設備は，溢水に対しては想定する溢水量に対して機能を損なわない高さへの設置又は保管，被水防護を行うことにより，火災に対しては，ロ.(ト)(２) c.(a)ⅱ.-4「ロ.(ト)(２)②ｆ. 可搬型重大事故等対処設備の内部火災に対する防護方針」に基づく火災防護を行うことにより，重大事故等に対処するための機能を損なわない設計とする。	想定する溢水量に対して可搬型重大事故等対処設備は，機能を損なわない高さへの設置又は保管，被水防護を行う。 火災に対して可搬型重大事故等対処設備は，「イ.(ハ)(１)⑥可搬型重大事故等対処設備の内部火災に対する防護方針」に基づく火災防護を行う。 ＜中略＞	溢水及び火災に対して可搬型重大事故等対処設備は，溢水に対しては想定する溢水量に対して機能を損なわない高さへの設置又は保管，被水防護を行うことにより，火災に対しては，ロ.(ト)(２) c.(a)ⅱ.-4「8.2.7 可搬型重大事故等対処設備の内部火災に対する防護方針」に基づく火災防護を行うことにより，重大事故等への対処に必要な機能を損なわない設計とする。	設工認のロ.(ト)(２) c.(a)ⅱ.-4は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(２) c.(a)ⅱ.-4と同義であり整合している。	
津波に対して可搬型重大事故等対処設備は，ロ.(ト)(２) c.(a)ⅱ.-5「ロ.(ヘ) 耐津波構造」に基づく設計とする。	津波に対して可搬型重大事故等対処設備は，「イ.(ロ)(６)津波による損傷の防止」に基づく設計とする。	津波に対して可搬型重大事故等対処設備の保管場所は，ロ.(ト)(２) c.(a)ⅱ.-5「3.2 津波による損傷の防止」に示す津波による影響を受けない位置に保管する設計とする。 また，可搬型重大事故等対処設備の据付けは，津波による影響を受けるおそれのない場所を選定することとし，使用時に津波による影響を受けるおそれのある場所に据付ける場合は，津波に対して重大事故等への対処に必要な機能を損なわない設計とする。	設工認のロ.(ト)(２) c.(a)ⅱ.-5は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(２) c.(a)ⅱ.-5と同義であり整合している。	
風(台風)，竜巻，凍結，高温，降水，積雪及び火山の影響に対して屋内の可搬型重大事故等対処設備は，外部からの衝撃による損傷を防止できる建屋等内に保管し，重大事故等に対処するための機能を損なわない設計とする。	風（台風），竜巻，凍結，高温，降水，積雪，火山の影響，生物学的事象，森林火災，塩害，航空機落下，有毒ガス，敷地内における化学物質の漏えい，近隣工場等の火災，爆発に対して可搬型重大事故等対処設備は，建屋等に保管し，外部からの衝撃による損傷を防止できる設計とする。	風（台風），竜巻，凍結，高温，降水，積雪及び火山の影響に対して屋内の可搬型重大事故等対処設備は，外部からの衝撃による損傷を防止できる建屋等内に保管し，重大事故等への対処に必要な機能を損なわない設計とする。		
屋外の可搬型重大事故等対処設備は，風(台風)及び竜巻に対して風(台風)及び竜巻による風荷重を考慮し，必要により当該設備又は当該設備を収納するものに対して転倒防止，固縛等の措置を講じて保管する設計とする。	風（台風）及び竜巻に対して屋外の可搬型重大事故等対処設備は，風（台風）及び竜巻による風荷重を考慮し，必要により当該設備又は当該設備を収納するものに対して転倒防止，固縛等の措置を講じて保管する設計とする。	屋外の可搬型重大事故等対処設備は，風（台風）及び竜巻に対して風（台風）及び竜巻による風荷重を考慮し，必要により当該設備又は当該設備を収納するものに対して転倒防止，固縛等の措置を講じて保管する設計とする。 ただし，固縛する屋外の可搬型重大事故等対処設備のうち，地震時の移動を考慮して地震後の機能を維持する設備は，余長を		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		有する固縛で拘束することにより，重大事故等への対処に必要な機能を損なわない設計とする。		
積雪及び火山の影響に対して屋外の可搬型重大事故等対処設備は，積雪荷重及び降下火砕物による積載荷重を考慮し，損傷防止措置として[ロ.(ト)(２) c.(a) ⅱ.-6]除雪，除灰及び屋内への配備を実施することにより，重大事故等に対処するための機能を損なわないよう維持する。	積雪及び火山の影響に対して屋外の可搬型重大事故等対処設備は，積雪に対しては除雪する手順を，火山の影響（降下火砕物による積載荷重）に対しては除灰及び屋内への配備を実施する手順を整備する。	積雪及び火山の影響に対して屋外の可搬型重大事故等対処設備は，積雪荷重及び降下火砕物による積載荷重を考慮し，損傷防止措置として除雪，除灰及び屋内への配備を実施することにより，重大事故等への対処に必要な機能を損なわないよう維持する設計とする。[ロ.(ト)(２) c.(a) ⅱ.-6]除雪，除灰及び屋内への配備を実施することについては，保安規定に定めて，管理する。	事業変更許可申請書（本文）の[ロ.(ト)(２) c.(a) ⅱ.-6]は，保安規定にて対応する。	
凍結，高温及び降水に対して屋外の可搬型重大事故等対処設備は，凍結防止対策，高温防止対策及び防水対策により，重大事故等に対処するための機能を損なわない設計とする。	凍結，高温及び降水に対して屋外の可搬型重大事故等対処設備は，凍結防止対策，高温防止対策及び防水対策により，機能を損なわない設計とする。	凍結，高温及び降水に対して屋外の可搬型重大事故等対処設備は，凍結防止対策，高温防止対策及び防水対策により，重大事故等への対処に必要な機能を損なわない設計とする。		
	＜中略＞			
落雷に対して全交流電源喪失を要因とせずに発生する重大事故等に対処する可搬型重大事故等対処設備は，直撃雷を考慮した設計を行う。	落雷に対して，全交流電源喪失を要因とせずに発生する重大事故等に対処する可搬型重大事故等対処設備は，直撃雷を考慮した設計を行う。	落雷に対して全交流電源喪失を要因とせずに発生する重大事故等に対処する可搬型重大事故等対処設備は，直撃雷を考慮した設計とする。		
直撃雷に対して，構内接地網と連接した避雷設備で防護される範囲内に保管する又は構内接地網と連接した避雷設備を有する建屋等に保管することにより，重大事故等に対処するための機能を損なわない設計とする。	直撃雷に対して，構内接地網と連接した避雷設備で防護される範囲内に保管する又は構内接地網と連接した避雷設備を有する建屋等に保管することにより，重大事故等に対処するための機能を損なわない設計とする。	直撃雷に対して，構内接地網と連接した避雷設備で防護される範囲内に保管する又は構内接地網と連接した避雷設備を有する建屋等に保管することにより，重大事故等への対処に必要な機能を損なわない設計とする。		
	＜中略＞			
生物学的事象に対して可搬型重大事故等対処設備は，鳥類，昆虫類及び小動物の侵入を考慮し，これら生物の侵入を防止又は抑制することにより，重大事故等に対処するための機能を損なわない設計とする。	生物学的事象に対して屋外の可搬型重大事故等対処設備は，鳥類，昆虫類，小動物及び水生植物の付着又は侵入を考慮し，これら生物の侵入を防止又は抑制できる設計とする。	生物学的事象に対して可搬型重大事故等対処設備は，鳥類，昆虫類，小動物及び水生植物の付着又は侵入を考慮し，これら生物の侵入を防止又は抑制することにより，重大事故等への対処に必要な機能を損なわない設計とする。		
森林火災に対して可搬型重大事故等対処設備は，防火帯の内側に保管することにより，重大事故等に対処するための機能を損なわない設計とする。	森林火災に対して屋外の可搬型重大事故等対処設備は，防火帯の内側に保管することにより，機能を損なわない設計とする。	森林火災に対して可搬型重大事故等対処設備は，防火帯の内側に保管することにより，重大事故等への対処に必要な機能を損なわない設計とする。		
また，森林火災からの輻射強度の影響を考慮した場合においても，離隔距離の確保等により，可搬型重大事故等対処設備の重大事故等への対処に必要な機能を損なわない設計とする。	また，森林火災からの輻射強度の影響を考慮した場合においても，離隔距離の確保等により，機能を損なわない設計とする。	また，森林火災からの輻射強度の影響を考慮した場合においても，離隔距離の確保等により，可搬型重大事故等対処設備の重大事故等への対処に必要な機能を損なわない設計とする。		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
塩害に対して屋内の可搬型重大事故等対処設備は，換気設備及び非管理区域の換気空調設備の給気系への除塩フィルタの設置により，重大事故等への対処に必要な機能を損なわない設計とする。 また，屋外の可搬型重大事故等対処設備は，屋外施設の塗装等による腐食防止対策又は絶縁性の維持対策により，重大事故等への対処に必要な機能を損なわない設計とする。 敷地内における化学物質の漏えいに対して屋外の可搬型重大事故等対処設備は，機能を損なわない高さへの設置，被液防護を行うことにより，重大事故等への対処に必要な機能を損なわない設計とする。 電磁的障害に対して可搬型重大事故等対処設備は，重大事故等時においても電磁波により機能を損なわない設計とする。 周辺機器等からの影響について可搬型重大事故等対処設備は，内部発生飛散物に対して当該設備周辺機器の回転機器の回転羽の損壊による飛散物の影響を考慮し，影響を受けない位置へ保管することにより機能を損なわない設計とする。 可搬型重大事故等対処設備は，同時に発生する可能性のある再処理施設における重大事故等による建屋外の環境条件の影響を受けない設計とする。 （b）　重大事故等対処設備の設置場所 重大事故等対処設備は，想定される重大事故等が発生した場合においても操作及び復旧作業に支障がないように，線量率の高くなるおそれの少ない場所の選定，当該設備の設置場所への遮蔽の設置等により当該設備の設置場所で操作可能な設計，放射線	塩害に対して屋内の可搬型重大事故等対処設備は，換気設備及び非管理区域の換気空調設備の給気系への除塩フィルタの設置により，重大事故等への対処に必要な機能を損なわない設計とする。 また，屋外の可搬型重大事故等対処設備は，屋外施設の塗装等による腐食防止対策又は絶縁性の維持対策により，機能を損なわない設計とする。 ＜中略＞ 敷地内における化学物質の漏えいについては，屋外の可搬型重大事故等対処設備は，機能を損なわない高さへの設置，被液防護を行うことにより，機能を損なわない設計とする。 ＜中略＞ 電磁的障害に対して可搬型重大事故等対処設備は，重大事故等時においても電磁波により，機能を損なわない設計とする。 ＜中略＞ 内部発生飛散物に対して可搬型重大事故等対処設備は，当該設備周辺機器の回転機器の回転羽の損壊による飛散物により設計基準事故に対処するための設備の安全機能と同時にその機能が損なわれるおそれがないよう，位置的分散を図る。 可搬型重大事故等対処設備は，同時に発生する可能性のある再処理施設における重大事故等による建屋外の環境条件の影響を受けない設計とする。 b．重大事故等対処設備の設置場所 重大事故等対処設備は，想定される重大事故等が発生した場合においても操作及び復旧作業に支障がないように，線量率の高くなるおそれの少ない場所の選定，当該設備の設置場所への遮蔽の設置，放射線防護具類等により当該設備の設置場所で操作可能な設計，放	塩害に対して屋内の可搬型重大事故等対処設備は，換気設備及び非管理区域換気空調設備の給気系への除塩フィルタ及び粒子フィルタの設置により，重大事故等への対処に必要な機能を損なわない設計とする。 また，屋外の可搬型重大事故等対処設備は，屋外施設の塗装等による腐食防止対策又は絶縁性の維持対策により，重大事故等への対処に必要な機能を損なわない設計とする。 敷地内における化学物質の漏えいに対して屋外の可搬型重大事故等対処設備は，機能を損なわない高さへの設置，被液防護を行うことにより，重大事故等への対処に必要な機能を損なわない設計とする。 電磁的障害に対して可搬型重大事故等対処設備は，重大事故等時においても電磁波により重大事故等への対処に必要な機能を損なわない設計とする。 周辺機器等からの影響について可搬型重大事故等対処設備は，内部発生飛散物に対して当該設備周辺機器の回転機器の回転羽の損壊による飛散物の影響を考慮し，影響を受けない位置へ保管することにより重大事故等への対処に必要な機能を損なわない設計とする。 可搬型重大事故等対処設備は，同時に発生する可能性のある再処理施設における重大事故等による建屋外の環境条件の影響を受けない設計とする。 (2)　重大事故等対処設備の設置場所 重大事故等対処設備は，想定される重大事故等が発生した場合においても操作及び復旧作業に支障がないように，線量率の高くなるおそれの少ない場所の選定，当該設備の設置場所への遮蔽の設置等により当該設備の設置場所で操作可能な設計，放射線の影響を受け		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
の影響を受けない異なる区画若しくは離れた場所から遠隔で操作可能な設計，又は遮蔽設備を有する緊急時対策所及び再処理施設の中央制御室で操作可能な設計とする。	射線の影響を受けない異なる区画若しくは離れた場所から遠隔で操作可能な設計，又は遮蔽設備を有する緊急時対策所及び再処理施設の中央制御室で操作可能な設計とする。	ない異なる区画若しくは離れた場所から遠隔で操作可能な設計，又は遮蔽設備を有する緊急時対策所及び再処理施設の中央制御室で操作可能な設計とする。		
（ｃ）　可搬型重大事故等対処設備の設置場所 可搬型重大事故等対処設備は，想定される重大事故等が発生した場合においても設置及び常設設備との接続に支障がないように，線量率の高くなるおそれの少ない設置場所の選定，当該設備の設置場所への遮蔽の設置等により当該設備の設置場所で操作可能な設計，遮蔽設備を有する緊急時対策所及び再処理施設の中央制御室で操作可能な設計により，当該設備の設置及び常設設備との接続が可能な設計とする。	ｃ．可搬型重大事故等対処設備の設置場所 可搬型重大事故等対処設備は，想定される重大事故等が発生した場合においても設置及び常設設備との接続に支障がないように，線量率の高くなるおそれの少ない設置場所の選定，当該設備の設置場所への遮蔽の設置，放射線防護具類等により当該設備の設置場所で操作可能な設計，遮蔽設備を有する緊急時対策所及び再処理施設の中央制御室で操作可能な設計により，当該設備の設置及び常設設備との接続が可能な設計とする。	(3)　可搬型重大事故等対処設備の設置場所 可搬型重大事故等対処設備は，想定される重大事故等が発生した場合においても設置及び常設設備との接続に支障がないように，線量率の高くなるおそれの少ない設置場所の選定，当該設備の設置場所への遮蔽の設置等により当該設備の設置場所で操作可能な設計，遮蔽設備を有する緊急時対策所及び再処理施設の中央制御室で操作可能な設計により，当該設備の設置及び常設設備との接続が可能な設計とする。		
ｄ．操作性及び試験・検査性 （ａ）　操作性の確保	④　操作性及び試験・検査性 ａ．操作性の確保	8.2.5　操作性及び試験・検査性 (1)　操作性の確保 重大事故等対処設備は，手順書の整備，訓練・教育により，想定される重大事故等が発生した場合においても，確実に操作でき，事業変更許可申請書「六　加工施設において核燃料物質が臨界状態になることその他の事故が発生した場合における当該事故に対処するために必要な施設及び体制の整備に関する事項」ロで考慮した要員数と想定時間内で，アクセスルートの確保を含め重大事故等に対処できる設計とする。これらの運用に係る体制，管理等については，保安規定に定めて，管理する。		
ｉ．操作の確実性 重大事故等対処設備は，想定される重大事故等が発生した場合においても操作を確実なものとするため，重大事故等における条件を考慮し，操作する場所において操作が可能な設計とする。 操作する全ての設備に対し，十分な操作空間を確保するとともに，確実な操作ができるよう，必要に応じて操作足場を設置する。また，防護具，可搬型照明は重大事故等時に迅速に使用できる場所に配備する。 現場操作において工具を必要とする場合は，一般的に用いられる工具又は専用の工具を用いて，確実に作業ができる設計とする。工具は，作業場所の近傍又はアクセスルートの近傍に保管できる設計とする。可	（ａ）　操作の確実性 重大事故等対処設備は，想定される重大事故等が発生した場合においても操作を確実なものとするため，重大事故等時における環境条件を考慮し，操作する場所において操作が可能な設計とする。 操作する全ての設備に対し，十分な操作空間を確保するとともに，確実な操作ができるよう，必要に応じて操作足場を設置する。また，防護具，可搬型照明は重大事故等時に迅速に使用できる場所に配備する。 現場操作において工具を必要とする場合は，一般的に用いられる工具又は専用の工具を用いて，確実に作業ができる設計とする。工具は，作業場所の近傍又はアクセスルートの近傍に保管できる設計とする。可	a.　操作の確実性 重大事故等対処設備は，想定される重大事故等が発生した場合においても操作を確実なものとするため，重大事故等における条件を考慮し，操作する場所において操作が可能な設計とする。 操作する全ての設備に対し，十分な操作空間を確保するとともに，確実な操作ができるよう，必要に応じて操作足場を設置する。また，防護具，可搬型照明は重大事故等時に迅速に使用できる場所に配備することを保安規定に定めて，管理する。 現場操作において工具を必要とする場合は，一般的に用いられる工具又は専用の工具を用いて，確実に作業ができる設計とする。工具は，作業場所の近傍又はアクセスルートの近傍に保管できる設計とする。可搬型重大事故等対処設備は運搬・		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
搬型重大事故等対処設備は運搬・設置が確実に行えるよう，人力又は車両等による運搬，移動ができるとともに，必要により設置場所にてアウトリガの張出し又は輪留めによる固定等が可能な設計とする。	搬型重大事故等対処設備は運搬・設置が確実に行えるよう，人力又は車両等による運搬，移動ができるとともに，必要により設置場所にてアウトリガの張出し又は輪留めによる固定等が可能な設計とする。	設置が確実に行えるよう，人力又は車両等による運搬，移動ができるとともに，必要により設置場所にてアウトリガの張出し又は輪留めによる固定等が可能な設計とする。		
現場の操作スイッチは，非常時対策組織要員の操作性を考慮した設計とする。また，電源操作が必要な設備は，感電防止のため露出した充電部への近接防止を考慮した設計とする。	現場の操作スイッチは非常時対策組織要員の操作性を考慮した設計とする。また，電源操作が必要な設備は，感電防止のため露出した充電部への近接防止を考慮した設計とする。	現場の操作スイッチは，非常時対策組織要員の操作性を考慮した設計とする。また，電源操作が必要な設備は，感電防止のため露出した充電部への近接防止を考慮した設計とする。		
現場において人力で操作を行う弁等は，手動操作が可能な設計とする。	現場において人力で操作を行う弁等は，手動操作が可能な設計とする。	現場において人力で操作を行う弁等は，手動操作が可能な設計とする。		
現場での接続操作は，ボルト・ネジ接続，フランジ接続又はより簡便な接続方式等，接続方式を統一することにより，速やかに，容易かつ確実に接続が可能な設計とする。	現場での接続操作は，ボルト･ネジ接続，フランジ接続又はより簡便な接続方式等，接続方式を統一することにより，速やかに，容易かつ確実に接続が可能な設計とする。	現場での接続操作は，ボルト・ネジ接続，フランジ接続又はより簡便な接続方式等，接続方式を統一することにより，速やかに，容易かつ確実に接続が可能な設計とする。		
現場操作における誤操作防止のために重大事故等対処設備には識別表示を設置する設計とする。	現場操作における誤操作防止のために重大事故等対処設備には識別表示を設置する設計とする。	現場操作における誤操作防止のために重大事故等対処設備には識別表示を設置する設計とする。		
また，重大事故等に対処するために迅速な操作を必要とする機器は，必要な時間内に操作できるように中央監視室での操作が可能な設計とする。制御盤の操作器具は非常時対策組織要員の操作性を考慮した設計とする。	また，重大事故等に対処するために迅速な操作を必要とする機器は，必要な時間内に操作できるように中央監視室での操作が可能な設計とする。制御盤の操作器具は非常時対策組織要員の操作性を考慮した設計とする。	また，重大事故等に対処するために迅速な操作を必要とする機器は，必要な時間内に操作できるように中央監視室での操作が可能な設計とする。制御盤の操作器具は非常時対策組織要員の操作性を考慮した設計とする。		
想定される重大事故等において操作する重大事故等対処設備のうち動的機器は，その作動状態の確認が可能な設計とする。	想定される重大事故等において操作する重大事故等対処設備のうち動的機器は，その作動状態の確認が可能な設計とする。	想定される重大事故等において操作する重大事故等対処設備のうち動的機器は，その作動状態の確認が可能な設計とする。		
ⅱ．系統の切替性 重大事故等対処設備のうち本来の用途（安全機能を有する施設としての用途等）以外の用途として重大事故等に対処するために使用する設備は，通常時に使用する系統から速やかに切替操作が可能なように，系統に必要な弁等を設ける設計とする。	（ｂ）　系統の切替性 重大事故等対処設備のうち本来の用途（安全機能を有する施設としての用途等）以外の用途として重大事故等に対処するために使用する設備は，通常時に使用する系統から速やかに切替操作が可能なように，系統に必要な弁等を設ける設計とする。	b.　系統の切替性 重大事故等対処設備のうち本来の用途（安全機能を有する施設としての用途等）以外の用途として重大事故等に対処するために使用する設備は，通常時に使用する系統から速やかに切替操作が可能なように，系統に必要な弁等を設ける設計とする。		
ⅲ．可搬型重大事故等対処設備の常設設備との接続性 可搬型重大事故等対処設備を常設設備と接続するものについては，容易かつ確実に接続でき，かつ，複数の系統が相互に使用することができるよう，ケーブルはボルト・ネジ接続又はより簡便な接続方式を用	（ｃ）　可搬型重大事故等対処設備の常設設備との接続性 可搬型重大事故等対処設備を常設設備と接続するものについては，容易かつ確実に接続でき，かつ，複数の系統が相互に使用することができるよう，ケーブルはボルト・ネジ接続又はより簡便な接続方式を用	c.　可搬型重大事故等対処設備の常設設備との接続性 可搬型重大事故等対処設備を常設設備と接続するものについては，容易かつ確実に接続でき，かつ，複数の系統が相互に使用することができるよう，ケーブルはボルト・ネジ接続又はより簡便な接続方式を用いる設計とし，ダクト・ホースは口		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
いる設計とし，ダクト・ホースは口径並びに内部流体の圧力及び温度等の特性に応じたフランジ接続又はより簡便な接続方式を用いる設計とする。また，同一ポンプを接続するホースは，流量に応じて口径を統一すること等により，複数の系統での接続方式を考慮した設計とする。	いる設計とし，ダクト・ホースは口径並びに内部流体の圧力及び温度等の特性に応じたフランジ接続又はより簡便な接続方式を用いる設計とする。また，同一ポンプを接続するホースは，流量に応じて口径を統一すること等により，複数の系統での接続方式を考慮した設計とする。	径並びに内部流体の圧力及び温度等の特性に応じたフランジ接続又はより簡便な接続方式を用いる設計とする。また，同一ポンプを接続するホースは，流量に応じて口径を統一すること等により，複数の系統での接続方式を考慮した設計とする。		
ⅳ．再処理事業所内の屋外道路及び屋内通路の確保 想定される重大事故等が発生した場合において，可搬型重大事故等対処設備の保管場所から設置場所への運搬及び接続場所への敷設，又は他の設備の被害状況を把握するため，再処理事業所内の屋外道路及び屋内通路をアクセスルートとしてロ．(ト)(２) d.(a)ⅳ.-1以下の設計により確保する。	（ｄ） 再処理事業所内の屋外道路及び屋内通路の確保 想定される重大事故等が発生した場合において，可搬型重大事故等対処設備の保管場所から設置場所への運搬及び接続場所への敷設，又は他の設備の被害状況を把握するため，再処理事業所内の屋外道路及び屋内通路をアクセスルートとして以下の設計により確保する。	d.　再処理事業所内の屋外道路及び屋内通路の確保 想定される重大事故等が発生した場合において，可搬型重大事故等対処設備の保管場所から設置場所への運搬及び接続場所への敷設，又は他の設備の被害状況を把握するため，再処理事業所内の屋外道路及び屋内通路をアクセスルートとしてロ．(ト)(２) d.(a)ⅳ.-1確保できるよう，以下の設計とする。	設工認のロ．(ト)(２) d.(a)ⅳ.-1は，事業変更許可申請書（本文）のロ．(ト)(２) d.(a) ⅳ.-1と同義であり整合している。	
アクセスルートは，環境条件として考慮した事象を含め，自然現象，人為事象，溢水，火災を考慮しても，運搬，移動に支障をきたすことのないよう，迂回路も考慮して複数のアクセスルートを確保する。	アクセスルートは，環境条件として考慮した事象を含め，自然現象，人為事象，溢水，火災を考慮しても，運搬，移動に支障をきたすことのないよう，迂回路も考慮して複数確保する。	アクセスルートは，環境条件として考慮した事象を含め，自然現象，人為事象，溢水，火災を考慮しても，運搬，移動に支障をきたすことのないよう，迂回路も考慮して複数のアクセスルートを確保する設計とする。		
アクセスルートに対する自然現象については，重大事故等時における敷地及びその周辺での発生の可能性，アクセスルートへの影響度，事象進展速度や事象進展に対する時間余裕の観点から，アクセスルートに影響を与えるおそれがある事象として，地震，津波(敷地に遡上する津波を含む。)，洪水，風(台風)，竜巻，凍結，降水，積雪，落雷，火山の影響，生物学的事象及び森林火災を選定する。	アクセスルートに対する自然現象については，地震，津波（敷地に遡上する津波を含む。）に加え，敷地及びその周辺での発生実績の有無に関わらず，国内外の基準や文献等に基づき収集した洪水，風（台風），竜巻，凍結，高温，降水，積雪，落雷，地滑り，火山の影響，生物学的事象，森林火災，塩害等の事象を考慮する。その上で，これらの事象のうち，重大事故等時における敷地及びその周辺での発生の可能性，アクセスルートへの影響度，事象進展速度や事象進展に対する時間余裕の観点から，アクセスルートに影響を与えるおそれがある事象として，地震，津波（敷地に遡上する津波を含む。），洪水，風（台風），竜巻，凍結，降水，積雪，落雷，火山の影響，生物学的事象及び森林火災を選定する。	アクセスルートに対する自然現象については，重大事故等時における敷地及びその周辺での発生の可能性，アクセスルートへの影響度，事象進展速度や事象進展に対する時間余裕の観点から，アクセスルートに影響を与えるおそれがある事象として，地震，津波（敷地に遡上する津波を含む。），洪水，風(台風)，竜巻，凍結，降水，積雪，落雷，火山の影響，生物学的事象及び森林火災を選定する。		
アクセスルートに対する人為事象については，重大事故等時における敷地及びその周辺での発生の可能性，アクセスルートへの影響度，事象進展速度や事象進展に対する時間余裕の観点から，アクセスルートに影響を与えるおそれのある事象として選定	アクセスルートに対する人為事象については，国内外の文献等から抽出し，さらに事業許可基準規則の解釈第９条に示される飛来物（航空機落下），有毒ガス，敷地内における化学物質の漏えい，電磁的障害，近隣工場等の火災，爆発，ダムの崩壊，船	アクセスルートに対する人為事象については，重大事故等時における敷地及びその周辺での発生の可能性，アクセスルートへの影響度，事象進展速度や事象進展に対する時間余裕の観点から，アクセスルートに影響を与えるおそれのある事象として選定する航空機落下，敷地内における化学物		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
する航空機落下，敷地内における化学物質の漏えい，電磁的障害，近隣工場等の火災，爆発，ダムの崩壊，船舶の衝突及び故意による大型航空機の衝突その他のテロリズムに対して，迂回路も考慮した複数のアクセスルートを確保する設計とする。	舶の衝突及び故意による大型航空機の衝突その他のテロリズムを考慮する。その上で，これらの事象のうち，重大事故等時における敷地及びその周辺での発生の可能性，アクセスルートへの影響度，事象進展速度や事象進展に対する時間余裕の観点から，アクセスルートに影響を与えるおそれのある事象として選定する航空機落下，敷地内における化学物質の漏えい，電磁的障害，近隣工場等の火災，爆発，ダムの崩壊，船舶の衝突及び故意による大型航空機の衝突その他のテロリズムに対して，迂回路も考慮した複数のアクセスルートを確保する設計とする。 なお，洪水，ダムの崩壊及び船舶の衝突については立地的要因により設計上考慮する必要はない。落雷及び電磁的障害に対しては，道路面が直接影響を受けることはないことからアクセスルートへの影響はない。生物学的事象に対しては，容易に排除可能なため，アクセスルートへの影響はない。	質の漏えい，電磁的障害，近隣工場等の火災，爆発，ダムの崩壊，船舶の衝突及び故意による大型航空機の衝突その他のテロリズムに対して，迂回路も考慮した複数のアクセスルートを確保する設計とする。 なお，洪水，ダムの崩壊及び船舶の衝突については立地的要因により設計上考慮する必要はない。落雷及び電磁的障害に対しては，道路面が直接影響を受けることはないことからアクセスルートへの影響はない。生物学的事象に対しては，容易に排除可能なため，アクセスルートへの影響はない。		
屋外のアクセスルートは，ロ.(ト)(２) d.(a)ⅳ.-2「ロ.　(ホ)　(２) 重大事故等対処施設の耐震設計」にて考慮する地震の影響(周辺構造物等の損壊，周辺斜面の崩壊及び道路面のすべり)，その他自然現象による影響（風(台風)及び竜巻による飛来物，積雪並びに火山の影響）及び人為事象による影響（航空機落下，爆発）を想定し，複数のアクセスルートの中から状況を確認し，早急に復旧可能なアクセスルートを確保するため，障害物を除去可能なホイールローダをロ.(ト)(２) d.(a)ⅳ.-3 3台使用する。	屋外のアクセスルートは，「イ.　(ロ)　(５) ②重大事故等対処施設の耐震設計」にて考慮する地震の影響（周辺構造物等の損壊，周辺斜面の崩壊及び道路面のすべり），その他自然現象による影響（風（台風）及び竜巻による飛来物，積雪並びに火山の影響）及び人為事象による影響（航空機落下，爆発）を想定し，複数のアクセスルートの中から状況を確認し，早急に復旧可能なアクセスルートを確保するため，障害物を除去可能なホイールローダを３台使用する。	屋外のアクセスルートは，ロ.(ト)(２) d.(a)ⅳ.-2「3.1　地震による損傷の防止」にて考慮する地震の影響(周辺構造物等の損壊，周辺斜面の崩壊及び道路面のすべり），その他自然現象による影響(風(台風）及び竜巻による飛来物，積雪並びに火山の影響）及び人為事象による影響(航空機落下，爆発）を想定し，複数のアクセスルートの中から状況を確認し，早急に復旧可能なアクセスルートを確保するため，障害物を除去可能なホイールローダをロ.(ト)(２) d.(a)ⅳ.-3 使用する。	設工認のロ.(ト)(２) d.(a)ⅳ.-2は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(２) d.(a)ⅳ.-2と同義であり整合している。 設工認のロ.(ト)(２) d.(a)ⅳ.-3は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(２) d.(a)ⅳ.-3と同義であり整合している。	
ホイールローダは，必要数として3台に加え，予備として故障時及び点検保守による待機除外時のバックアップを4台，合計7台を保有数とし，分散して保管する設計とする。	ホイールローダは，必要数として３台に加え，予備として故障時及び点検保守による待機除外時のバックアップを４台，合計７台を保有数とし，分散して保管する設計とする。	ホイールローダは，必要数としてロ.(ト)(２) d.(a)ⅳ.-3 ３台に加え，予備として故障時及び点検保守による待機除外時のバックアップを４台，合計７台を保有数とし，分散して保管する設計とする。		
屋外のアクセスルートは，地震による屋外タンクからの溢水及び降水に対しては，道路上への自然流下も考慮した上で，通行への影響を受けない箇所に確保する設計とする。	屋外のアクセスルートは，地震による屋外タンクからの溢水及び降水に対しては，道路上への自然流下も考慮した上で，通行への影響を受けない箇所に確保する設計とする。	屋外のアクセスルートは，地震による屋外タンクからの溢水及び降水に対しては，道路上への自然流下も考慮した上で，通行への影響を受けない箇所に確保する設計とする。		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		8.2.5　操作性及び試験・検査性 (1)　操作性の確保 ＜中略＞ 再処理事業所内の屋外道路及び屋内通路を確保するために，上記の設計に加え，以下を保安規定に定めて，管理する。 ・尾駮沼取水場所Ａ，尾駮沼取水場所Ｂ又は二又川取水場所Ａ（以下「敷地外水源」という。）の取水場所及び取水場所への屋外のアクセスルートに遡上するおそれのある津波に対しては，津波警報の解除後に対応を開始すること。		
敷地外水源の取水場所及び取水場所への屋外のアクセスルートに遡上するおそれのある津波に対しては，津波警報の解除後に対応を開始する。	敷地外水源の取水場所及び取水場所への屋外のアクセスルートに遡上するおそれのある津波に対しては，津波警報の解除後に対応を開始する。			
ロ.(ト)(２) d.(a) iv.-4なお，津波警報の発令を確認時にこれらの場所において対応中の場合に備え，非常時対策組織要員及び可搬型重大事故等対処設備を一時的に退避する手順を整備する。	なお，津波警報の発令を確認時にこれらの場所において対応中の場合に備え，非常時対策組織要員及び可搬型重大事故等対処設備を一時的に退避する手順を整備する。	ロ.(ト)(２) d.(a) iv.-4また，津波警報の発令を確認時にこれらの場所において対応中の場合に備え，非常時対策組織要員及び可搬型重大事故等対処設備を一時的に退避すること。	事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(２) d.(a) iv.-4は，保安規定にて対応する。	
屋外のアクセスルートは，ロ.(ト)(２) d.(a) iv.-5「ロ．(ホ)　(２) 重大事故等対処施設の耐震設計」にて考慮する地震の影響による周辺斜面の崩壊及び道路面のすべりで崩壊土砂が広範囲に到達することを想定した上で，ホイールローダにより崩壊箇所を復旧する又は迂回路を確保する。	屋外のアクセスルートは，「イ．(ロ)　(５) ②重大事故等対処施設の耐震設計」にて考慮する地震の影響による周辺斜面の崩壊及び道路面のすべりで崩壊土砂が広範囲に到達することを想定した上で，ホイールローダにより崩壊箇所を復旧するか又は迂回路を確保する。	＜中略＞ 屋外のアクセスルートは，ロ.(ト)(２) d.(a) iv.-5「3.1　地震による損傷の防止」にて考慮する地震の影響による周辺斜面の崩壊及び道路面のすべりで崩壊土砂が広範囲に到達することを想定した上で，ホイールローダにより崩壊箇所を復旧する又は迂回路を確保する設計とする。	設工認のロ.(ト)(２) d.(a) iv.-5は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(２) d.(a) iv.-5と同義であり整合している。	
ロ.(ト)(２) d.(a) iv.-6また，不等沈下等に伴う段差の発生が想定される箇所においては，段差緩和対策を行う設計とし，ロ.(ト)(２) d.(a) iv.-7ホイールローダにより復旧する。	また，不等沈下等に伴う段差の発生が想定される箇所においては，段差緩和対策を行う設計とし，ホイールローダにより復旧する。	ロ.(ト)(２) d.(a) iv.-6不等沈下等に伴う段差の発生が想定される箇所においては，段差緩和対策を行う設計とする。 ＜中略＞ ロ.(ト)(２) d.(a) iv.-7再処理事業所内の屋外道路及び屋内通路を確保するために，上記の設計に加え，以下を保安規定に定めて，管理する。 ・屋外のアクセスルートは，「3.1　地震による損傷の防止」にて考慮する地震の影響による周辺斜面の崩壊，道路面のすべりによる崩壊土砂及び不等沈下等に伴う段差の発生が想定される箇所においては，ホイールローダにより復旧すること。	設工認のロ.(ト)(２) d.(a) iv.-6は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(２) d.(a) iv.-6と同義であり整合している。 事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(２) d.(a) iv.-7は，保安規定にて対応する。	
屋外のアクセスルートは，考慮すべき自然現象のうち凍結及び積雪に対して，道路については融雪剤を配備ロ.(ト)(２) d.(a) iv.-8し，車両についてはタイヤチェーン等を装着することにより通行性を確保できる設計とする。	屋外のアクセスルートは，考慮すべき自然現象のうち凍結及び積雪に対して，道路については融雪剤を配備し，車両についてはタイヤチェーン等を装着することにより通行性を確保できる設計とする。	＜中略＞ 屋外のアクセスルートは，考慮すべき自然現象のうち凍結及び積雪に対して，車両はタイヤチェーン等を装着することにより通行性を確保できる設計とする。 ＜中略＞		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		ロ.(ト)(２) d.(a) iv.-8,9,10 再処理事業所内の屋外道路及び屋内通路を確保するために，上記の設計に加え，以下を保安規定に定めて，管理する。 ・屋外のアクセスルートは，考慮すべき自然現象のうち凍結及び積雪に対して，道路については，融雪剤を配備ロ.(ト)(２) d.(a) iv.-8 すること。	事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(２) d.(a) iv.-8は，保安規定にて対応する。	
敷地内における化学物質の漏えいに対してロ.(ト)(２) d.(a) iv.-9は，必要に応じて薬品防護具の着用により通行する。	敷地内における化学物質の漏えいに対しては，必要に応じて薬品防護具の着用により通行する。なお，融雪剤の配備等については，「添付書類七　ハ．(イ)(1)②アクセスルートの確保」に示す。	・敷地内における化学物質の漏えいに対してロ.(ト)(２) d.(a) iv.-9 薬品防護具を配備し，必要に応じて着用すること。	事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(２) d.(a) iv.-9は，保安規定にて対応する。	
屋外のアクセスルートは，考慮すべき自然現象及び人為事象のうち森林火災及び近隣工場等の火災に対しては，消防車による初期消火活動を行うロ.(ト)(２) d.(a) iv.-10手順を整備する。	屋外のアクセスルートは，考慮すべき自然現象及び人為事象のうち森林火災及び近隣工場等の火災に対しては，消防車による初期消火活動を行う手順を整備する。 大規模な自然災害又は故意による大型航空機の衝突その他テロリズムによる大規模損壊時の消火活動等については，「添付書類七　ハ．(ロ) 大規模な自然災害又は故意による大型航空機の衝突その他のテロリズムへの対応における事項」に示す。 屋外のアクセスルートの地震発生時における，火災の発生防止対策（可燃物を収納した容器の固縛による転倒防止）及び火災の拡大防止対策（大量の可燃物を内包する変圧器の防油堤の設置）については，「火災防護計画」に定める。	・屋外のアクセスルートは，考慮すべき自然現象及び人為事象のうち森林火災及び近隣工場等の火災に対しては，消防車による初期消火活動を行うロ.(ト)(２) d.(a) iv.-10こと。 ＜中略＞	事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(２) d.(a) iv.-10は，保安規定にて対応する。	
屋内のアクセスルートは，ロ.(ト)(２) d.(a) iv.-11「ロ．(ホ)(２) 重大事故等対処施設の耐震設計」の地震を考慮した建屋等に複数確保する設計とする。	屋内のアクセスルートは，「イ．(ロ)(５)②重大事故等対処施設の耐震設計」の地震を考慮した建屋等に複数確保する設計とする。 屋内のアクセスルートは，津波に対して立地的要因によりアクセスルートへの影響はない。	屋内のアクセスルートは，ロ.(ト)(２) d.(a) iv.-11「3.1　地震による損傷の防止」の地震を考慮した建屋等に複数確保する設計とする。 屋内のアクセスルートは，津波に対して立地的要因によりアクセスルートへの影響はない。	設工認のロ.(ト)(２) d.(a) iv.-11は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(２) d.(a) iv.-11と同義であり整合している。	
屋内のアクセスルートは，自然現象及び人為事象として選定する風(台風)，竜巻，凍結，高温，降水，積雪，落雷，火山の影響，生物学的事象，森林火災，塩害，航空機落下，敷地内における化学物質の漏えい，近隣工場等の火災，爆発，有毒ガス及び電磁的障害に対して，外部からの衝撃による損傷の防止が図られた建屋等内に確保する設計とする。	屋内のアクセスルートは，風（台風），竜巻，凍結，高温，降水，積雪，落雷，火山の影響，生物学的事象，森林火災，塩害，航空機落下，敷地内における化学物質の漏えい，近隣工場等の火災，爆発，有毒ガス及び電磁的障害に対して，外部からの衝撃による損傷の防止が図られた建屋等内に確保する設計とする。	屋内のアクセスルートは，自然現象及び人為事象として選定する風(台風)，竜巻，凍結，高温，降水，積雪，落雷，火山の影響，生物学的事象，森林火災，塩害，航空機落下，敷地内における化学物質の漏えい，近隣工場等の火災，爆発，有毒ガス及び電磁的障害に対して，外部からの衝撃による損傷の防止が図られた建屋等内に確保する設計とする。 ＜中略＞		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		ロ.(ト)(２) d.(a) ⅳ.-12 再処理事業所内の屋外道路及び屋内通路を確保するために，上記の設計に加え，以下を保安規定に定めて，管理する。		
屋内のアクセスルートにおいては，機器からの溢水に対してアクセスルートでの非常時対策組織要員の安全ロ.(ト)(２) d.(a) ⅳ.-12を考慮した防護具を着用する。 また，地震時に通行が阻害されないように，アクセスルート上の資機材の落下防止，転倒防止及び固縛の措置並びに火災の発生防止対策を実施する。	屋内のアクセスルートにおいては，機器からの溢水に対してアクセスルートでの非常時対策組織要員の安全を考慮した防護具を着用する。 また，地震時に通行が阻害されないように，アクセスルート上の資機材の落下防止，転倒防止及び固縛の措置並びに火災の発生防止対策を実施する。万一通行が阻害される場合は迂回する又は乗り越える。	・屋内のアクセスルートにおいては，機器からの溢水ロ.(ト)(２) d.(a) ⅳ.-12を考慮し，防護具を配備し，必要に応じて着用すること。また，地震時に通行が阻害されないように，アクセスルート上の資機材の落下防止，転倒防止及び固縛の措置並びに火災の発生防止対策を実施すること。	事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(２) d.(a) ⅳ.-12は，保安規定にて対応する。	
屋外及び屋内のアクセスルートにおいては，被ばくを考慮した放射線防護具の配備を行い，移動時及び作業時の状況に応じて着用する。	屋外及び屋内のアクセスルートにおいては，被ばくを考慮した放射線防護具の配備を行い，移動時及び作業時の状況に応じて着用する。	・屋外及び屋内のアクセスルートにおいては，被ばくを考慮した放射線防護具の配備を行い，移動時及び作業時の状況に応じて着用すること。		
また，夜間及び停電時の確実な運搬や移動のため可搬型照明を配備する。	また，夜間及び停電時の確実な運搬や移動のため可搬型照明を配備する。	また，夜間及び停電時の確実な運搬や移動のため可搬型照明を配備すること。		
（ｂ）　試験・検査性 重大事故等対処設備は，通常時において，重大事故等に対処するために必要な機能を確認するための試験又は検査並びに当該機能を健全に維持するための保守及び修理が実施できるよう，機能・性能の確認，漏えいの有無の確認，分解点検等ができる構造とする。	ｂ．試験・検査性 重大事故等対処設備は，通常時において，重大事故等に対処するために必要な機能を確認するための試験又は検査並びに当該機能を健全に維持するための保守及び修理が実施できるよう，機能・性能の確認，漏えいの有無の確認，分解点検等ができる構造とする。	(2)　試験・検査性 重大事故等対処設備は，通常時において，重大事故等への対処に必要な機能を確認するための試験又は検査並びに当該機能を健全に維持するための保守及び修理が実施できるよう，機能・性能の確認，漏えいの有無の確認，分解点検等ができる構造とする。		
試験又は検査は，使用前事業者検査，定期事業者検査，自主検査等が実施可能な設計とする。また，保守及び修理は，維持活動としての点検(日常の運転管理の活用を含む。)，取替え，保修等が実施可能な設計とする。	試験又は検査は，使用前事業者検査，定期事業者検査，自主検査等が実施可能な設計とする。また，保守及び修理は，維持活動としての点検（日常の運転管理の活用を含む。），取替え，保修等が実施可能な設計とする。	試験又は検査は，使用前事業者検査，定期事業者検査，自主検査等が実施可能な設計とする。 また，保守及び修理は，維持活動としての点検(日常の運転管理の活用を含む。)，取替え，保修等が実施可能な設計とする。		
多重性を備えた系統及び機器にあっては，各々が独立して試験又は検査並びに保守及び修理ができる設計とする。	多重性を備えた系統及び機器にあっては，各々が独立して試験又は検査並びに保守及び修理ができる設計とする。	多重性を備えた系統及び機器にあっては，各々が独立して試験又は検査並びに保守及び修理ができる設計とする。		
構造・強度の確認又は内部構成部品の確認が必要な設備は，原則として分解・開放(非破壊検査を含む。)が可能な設計とする。	構造・強度の確認又は内部構成部品の確認が必要な設備は，原則として分解・開放（非破壊検査を含む。）が可能な設計とする。 可搬型重大事故等対処設備のうち点検保守	構造・強度の確認又は内部構成部品の確認が必要な設備は，原則として分解・開放(非破壊検査を含む。)が可能な設計とし，機能・性能確認，各部の経年劣化対策及び日常点検を考慮することによ		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
	による待機除外時のバックアップが必要な設備については，点検保守中に重大事故等が発生した場合においても確実に対処できるようにするため，同時に点検保守を行う個数を考慮した待機除外時のバックアップを確保する。なお，点検保守時には待機除外時のバックアップを配備した上で点検保守を行うものとする。	り，分解・開放が不要なものについては外観の確認が可能な設計とする。		
e．地震を要因とする重大事故等に対する施設の耐震設計 （a）　地震を要因とする重大事故等に対する施設の耐震設計の基本方針 基準地震動を超える地震動に対して機能維持が必要な設備については，重大事故等対処施設及び安全機能を有する施設の耐震設計における設計方針を踏襲し，基準地震動の1.2倍の地震力に対して必要な機能が損なわれるおそれがないことを目的として，以下のとおり耐震設計を行う。	⑤　地震を要因とする重大事故等に対する施設の耐震設計 ａ．地震を要因とする重大事故等に対する施設の耐震設計の基本方針 基準地震動を超える地震動に対して機能維持が必要な設備については，重大事故等対処施設及び安全機能を有する施設の耐震設計における設計方針を踏襲し，基準地震動の 1.2 倍の地震力に対して必要な機能が損なわれるおそれがないことを目的として，以下のとおり耐震設計を行う。	8.2.6　地震を要因とする重大事故等に対する施設の耐震設計 (1)　地震を要因とする重大事故等に対する施設の耐震設計の基本方針 基準地震動Ｓｓを超える地震動に対して機能維持が必要な施設については，重大事故等対処施設及び安全機能を有する施設の耐震設計における設計方針を踏襲し，重大事故等対処施設の構造上の特徴，重大事故等の状態で施設に作用する荷重等を考慮し，基準地震動の 1.2 倍の地震力に対して必要な機能が損なわれるおそれがないことを目的として，以下のとおり耐震設計を行う。		
ⅰ．ロ.(ト)(２) e.(a)ⅰ.-1重大事故等の起因となる異常事象の選定において基準地震動を1.2倍した地震力を考慮する設備は，基準地震動を1.2倍した地震力に対して，必要な機能が損なわれるおそれがないように設計する。	（ａ）　重大事故等の起因となる異常事象の選定において基準地震動を 1.2 倍した地震力を考慮する設備は，基準地震動を 1.2 倍した地震力に対して，必要な機能が損なわれるおそれがないように設計する。	a.　ロ.(ト)(２) e.(a)ⅰ.-1事業(変更)許可における重大事故の発生を仮定する際の条件の設定及び重大事故の発生を仮定する機器の特定において，基準地震動Ｓｓの1.2倍の地震動を考慮した際に機能維持できる設計とした設備（以下「起因に対し発生防止を期待する設備」という。）は，基準地震動Ｓｓを1.2倍した地震力に対して，閉じ込め機能を損なわない設計とする。 起因に対し発生防止を期待する設備を設置する建物・構築物は，基準地震動Ｓｓを1.2倍した地震力によって設置する建物・構築物に生じる変形等の地震影響においても，起因に対し発生防止を期待する設備を支持できる設計とする。	設工認のロ.(ト)(２) e.(a)ⅰ.-1は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(２) e.(a)ⅰ.-1を具体的に記載しており整合している	
ⅱ．地震を要因として発生する重大事故等に対処する重大事故等対処設備は，基準地震動を1.2倍した地震力に対して，ロ.(ト)(２) e.(a)ⅱ.-1重大事故等に対処するために必要な機能が損なわれるおそれがないように設計する。	（ｂ）　地震を要因として発生する重大事故等に対処する重大事故等対処設備は，基準地震動を 1.2 倍した地震力に対して，重大事故等に対処するために必要な機能が損なわれるおそれがないように設計する。	b.　地震を要因として発生する重大事故等に対処する常設重大事故等対処設備（以下「対処する常設重大事故等対処設備」という。）は，基準地震動Ｓｓを1.2倍した地震力に対して，ロ.(ト)(２) e.(a)ⅱ.-1想定する重大事故等を踏まえ，火災感知機能，消火機能，閉じ込め機能等の地震を要因として発生する重大事故等に対処するために必要な機能を損なわない設計とする。 対処する常設重大事故等対処設備は，基準地震動Ｓｓを1.2倍した地震力によって設置する建物・構築物に生じる変形等の地	設工認のロ.(ト)(２) e.(a)ⅱ.-1は，事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(２) e.(a)ⅱ.-1を具体的に記載しており整合している	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		震影響を考慮し，地震を要因として発生する重大事故等に対処するために必要な機能が維持できる設計とする。 対処する常設重大事故等対処設備を設置する建物・構築物は，基準地震動Ｓｓを1.2倍した地震力によって設置する建物・構築物に生じる変形等の地震影響においても，対処する常設重大事故等対処設備を支持できる設計並びに重大事故等の対処に係る操作場所及びアクセスルートが保持できる設計とする。 c.　地震を要因として発生する重大事故等に対処する可搬型重大事故等対処設備（以下「対処する可搬型重大事故等対処設備」という。）は，各保管場所における基準地震動Ｓｓを1.2倍した地震力に対して，想定する重大事故等を踏まえ，閉じ込め機能等の地震を要因として発生する重大事故等に対処するために必要な機能を損なわないよう，転倒しないよう固縛等の措置を講ずるとともに，動的機器については加振試験等により地震を要因として発生する重大事故等に対処するために必要な機能が損なわれない設計とする。また，ダクト等の静的機器は，複数の保管場所に分散して保管することにより，地震を要因として発生する重大事故等に対処するために必要な機能を損なわない設計とする。 対処する可搬型重大事故等対処設備を保管する建物・構築物は，基準地震動Ｓｓを1.2倍した地震力によって保管する建物・構築物に生じる変形等の地震影響においても，保管場所，操作場所及びアクセスルートが保持できる設計とする。 起因に対し発生防止を期待する設備，対処する常設重大事故等対処設備，対処する可搬型重大事故等対処設備は，個別の設備の機能や設計を踏まえて，地震を要因とする重大事故等時において，基準地震動Ｓｓを1.2倍した地震力による影響によって，機能を損なわない設計とする。 (2)　地震力の算定方法 地震を要因とする重大事故等に対する重大事故等対処施設の耐震設計に用いる動的地震力は，第１章　3.自然現象等」における「3.1.1(3)b.(a)入力地震動」の解放基盤表面で定義する基準地震動Ｓｓの加速度を1.2倍した地震動により算定した地震力を適用する。		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		(3)　荷重の組合せと許容限界 地震を要因とする重大事故等に対する重大事故等対処施設の耐震設計における荷重の組合せと許容限界は，以下によるものとする。 地震を要因とする重大事故等に対する重大事故等対処施設の耐震設計においては，必要な機能である火災感知機能，消火機能，閉じ込め機能，操作場所及びアクセスルートの保持機能，保管場所の保持機能，支持機能等を維持する設計とする。 建物・構築物に要求される操作場所及びアクセスルートの保持機能，保管場所の保持機能並びに支持機能については，基準地震動Ｓｓを1.2倍した地震力に対して，当該機能が要求される施設の構造強度を確保することで機能を維持できる設計とする。 機器・配管系に要求される火災感知機能等については，基準地震動Ｓｓを1.2倍した地震力に対して，当該機能が要求される施設の構造強度を確保することで機能を維持できる設計とする。 また，機器・配管系に要求される消火機能，閉じ込め機能については，構造強度を確保するとともに，当該機能が要求される各施設の特性に応じて許容限界を適切に設定することで機能を維持できる設計とする。 可搬型設備に要求される閉じ込め機能，支援機能等については，可搬型設備の特性に応じて，構造強度を確保する又は当該機能が要求される各施設の特性に応じて許容限界を適切に設定することで機能が維持できる設計とする。 a.　耐震設計上考慮する状態 地震以外に設計上考慮する状態を以下に示す。 (a)　建物・構築物 第１章　共通項目の「3.1.1　耐震設計」の「(4)　荷重の組合せと許容限界」の「a.耐震設計上考慮する状態」の「(b)重大事故等対処施設」に基づく設計とし，その場合において「重大事故等」を「地震を要因とする重大事故等」に読み替えて適用する。なお，対処する可搬型重大事故等対処設備を保管する重大事故等対処施設の建物・構築物も同様に適用する。 (b)　機器・配管系 第１章　共通項目の「3.1.1　耐震設計」の「(4)　荷重の組合せと許容限界」の「a.　耐震設計上考慮する状態」の「(b)　重大事故等対処施設」に基づく設計とし，その場合において「重大事故等」を「地震を要因とする重大事故等」に読み替えて適用する。		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		(c)可搬型設備 イ．　通常時の状態 当該設備を保管している状態。 ロ．　地震を要因とする重大事故等時の状態 MOX燃料加工施設が，地震を要因とする重大事故等に至るおそれがある事故又は地震を要因とする重大事故等の状態で，対処する可搬型重大事故等対処設備の機能を必要とする状態。 ハ．　設計用自然条件 屋外に保管している場合に設計上基本的に考慮しなければならない自然条件（積雪，風）。 b.　荷重の種類 (a)　建物・構築物 第１章　共通項目の「3.1.1　耐震設計」の「(4)　荷重の組合せと許容限界」の「b.　荷重の種類」の「(b)　重大事故等対処施設」に基づく設計とし，その場合において「重大事故等」を「地震を要因とする重大事故等」に，「地震力」を「基準地震動Ssを1.2倍した地震力」と読み替えて適用する。なお，対処する可搬型重大事故等対処設備を保管する重大事故等対処施設の建物・構築物も同様に適用する。 (b)　機器・配管系 第１章　共通項目の「3.1.1　耐震設計」の「(4)　荷重の組合せと許容限界」の「b.　荷重の種類」の「(b)　重大事故等対処施設」に基づく設計とし，その場合において「重大事故等」を「地震を要因とする重大事故等」に，「地震力」を「基準地震動Ssを1.2倍した地震力」と読み替えて適用する。 (c)　可搬型設備 イ．　通常時に作用している荷重 通常時に作用している荷重は持続的に生じる荷重であり，自重及び積載荷重とする。 ロ．　地震を要因とする重大事故等時の状態で施設に作用する荷重。 対処する可搬型重大事故等対処設備は，保管状態であることから重大事故等起因の荷重は考慮しない。 ハ．　対処する可搬型重大事故等対処設備の保管場所における地震力，積雪荷重及び風荷重 対処する可搬型重大事故等対処設備の保管場所における地震力を考慮する。屋外に保管する設備については，積雪荷重及び風荷重も考慮する。 c.　荷重の組合せ		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		基準地震動Ｓｓを1.2倍した地震力とほかの荷重との組合せは，以下によるものとする。 (a)　建物・構築物 イ．起因に対し発生防止を期待する設備が設置される重大事故等対処施設の建物・構築物については，通常時に作用している荷重（固定荷重，積載荷重，土圧及び水圧），積雪荷重及び風荷重と基準地震動Ｓｓを1.2倍した地震力を組み合わせる。 ロ．対処する常設重大事故等対処設備が設置される重大事故等対処施設又は対処する可搬型重大事故等対処設備が保管される重大事故等対処施設の建物・構築物については，通常時に作用している荷重（固定荷重，積載荷重，土圧及び水圧），積雪荷重及び風荷重と基準地震動Ｓｓを1.2倍した地震力とを組み合わせる。 ハ．対処する常設重大事故等対処設備が設置される重大事故等対処施設又は対処する可搬型重大事故等対処設備が保管される重大事故等対処施設の建物・構築物について，通常時に作用している荷重（固定荷重，積載荷重，土圧及び水圧），積雪荷重，風荷重及び重大事故等時の状態で施設に作用する荷重は，その事故事象の発生確率，継続時間及び地震動の年超過確率の関係を踏まえ，適切な地震力と組み合わせる。この組み合わせについては，事故事象の発生確率，継続時間及び地震動の年超過確率の積等を考慮し，工学的，総合的に勘案の上設定する。なお，継続時間については対策の成立性も考慮した上で設定し，通常時に作用している荷重のうち，土圧及び水圧については，基準地震動Ｓｓを1.2倍した地震力，弾性設計用地震動による地震力と組み合わせる場合は，当該地震時の土圧及び水圧とする。 (b)　機器・配管系 イ．起因に対し発生防止を期待する設備に係る機器・配管系については，通常時に作用している荷重と基準地震動Ｓｓを1.2倍した地震力とを組み合わせる。 ロ．対処する常設重大事故等対処設備に係る機器・配管系については，通常時に作用している荷重と基準地震動Ｓｓを1.2倍した地震力とを組み合わせる。 ハ．対処する常設重大事故等対処設備に係る機器・配管系について，通常時に作用している荷重，設計基準事故時の状態及び重大事故等時の状態で施設に作用する荷重は，その事故事象の発生確率，継続時間及び地震動の年超過確率の関係を踏まえ，適切な地震力と組み		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		合わせる。この組み合わせについては，事故事象の発生確率，継続時間及び地震動の年超過確率の積等を考慮し，工学的，総合的に勘案の上設定する。なお，継続時間については対策の成立性も考慮した上で設定し，屋外に設置される施設については，建物・構築物と同様に積雪荷重及び風荷重を組み合わせる。 (c)　可搬型設備 イ．対処する可搬型重大事故等対処設備は，通常時に作用している荷重と対処する可搬型重大事故等対処設備の保管場所における地震力とを組み合わせる。 ロ．対処する可搬型重大事故等対処設備の耐震計算の荷重の組合せの考え方について，保管状態であることから重大事故等起因の荷重は考慮しない。ただし，屋外に設置される施設については，建物・構築物と同様に積雪荷重及び風荷重を組み合わせる。 d.　荷重の組合せ上の留意事項 イ．ある荷重の組合せ状態での評価が，その他の荷重の組合せ状態と比較して明らかに厳しいことが判明している場合には，その他の荷重の組合せ状態での評価は行わないことがある。 ロ．対処する常設重大事故等対処設備を支持する建物・構築物の当該部分の支持機能を確認する場合においては，基準地震動Ｓｓを1.2倍した地震力と通常時に作用している荷重及びその他必要な荷重とを組み合わせる。 ハ．積雪荷重については，屋外に設置されている施設のうち，積雪による受圧面積が小さい施設や，通常時に作用している荷重に対して積雪荷重の割合が無視できる施設を除き，基準地震動Ｓｓを1.2倍した地震力との組み合わせを考慮する。 ニ．風荷重については，屋外の直接風を受ける場所に設置されている施設のうち，風荷重の影響が地震荷重と比べて相対的に無視できないような構造，形状及び仕様の施設においては，基準地震動Ｓｓを1.2倍した地震力との組み合わせを考慮する。 e.　許容限界 基準地震動Ｓｓを1.2倍した地震力と他の荷重とを組み合わせた状態に対する許容限界は，以下のとおりとする。 (a)　起因に対し発生防止を期待する設備 起因に対し発生防止を期待する設備となる露出したMOX粉末を取り扱い，さらに火災源を有するグローブボックスは，閉じ込め機能を維持するため，パネルにき裂や破損が生じないこと及び転倒しない設計とする。また，当該グロー		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		ブボックスの内装機器の落下・転倒防止機能の確保に当たっては，放射性物質（固体）の閉じ込めバウンダリを構成する容器等を保持する設備の破損により，容器等が落下又は転倒しない設計とする。 上記の閉じ込め機能を維持するために確保する構造強度の許容限界は，基準地震動Ｓｓの1.2倍の地震力に対し，塑性域に達するひずみが生じた場合であっても，その量が小さなレベルに留まって破断延性限界に十分な余裕を有し，その施設の機能に影響を及ぼすことがない限界に応力，荷重を制限する値とする。それ以外を適用する場合は各機能が維持できる許容限界とする。 上記構造強度の許容限界のほか，閉じ込め機能が維持できる許容限界を適切に設定する。 (b)　対処する常設重大事故等対処設備 対処する常設重大事故等対処設備の火災感知機能，消火機能，閉じ込め機能等の地震を要因として発生する重大事故等に対処するために必要な機能を維持するために確保する構造強度の許容限界は，基準地震動Ｓｓの1.2倍の地震力に対し，塑性域に達するひずみが生じた場合であっても，その量が小さなレベルに留まって破断延性限界に十分な余裕を有し，その施設の機能に影響を及ぼすことがない限界に応力，荷重を制限する値とする。それ以外を適用する場合は各機能が維持できる許容限界とする。 上記構造強度の許容限界のほか，消火機能，閉じ込め機能等の維持が必要な設備については，その機能が維持できる許容限界を適切に設定する。 (c)　対処する可搬型重大事故等対処設備 対処する可搬型重大事故等対処設備の許容限界は，保管する対処する可搬型重大事故等対処設備の構造を踏まえて設定する。 取付ボルト等の構造強度は，基準地震動Ｓｓの1.2倍の地震力に対し，塑性域に達するひずみが生じた場合であっても，その量が小さなレベルに留まって破断延性限界に十分な余裕を有し，その施設の機能に影響を及ぼすことがない限界に応力，荷重を制限する値とする。それ以外を適用する場合は各機能が維持できる許容限界とする。 上記構造強度の許容限界のほか，閉じ込め機能等の維持が必要な設備については，その機能が維持できる許容限界を適切に設定する。 (d)　起因に対し発生防止を期待する設備及び対処する常設重大事故等対処設備を設置する建物・構築物並びに対処する可搬型重大事故等対処設備を保管する建物・構築物		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		起因に対し発生防止を期待する設備及び対処する常設重大事故等対処設備を設置する建物・構築物並びに対処する可搬型重大事故等対処設備を保管する建物・構築物は，基準地震動Ｓｓを1.2倍した地震力に対し，建物・構築物全体としての変形能力（耐震壁のせん断ひずみ等）が終局耐力時の変形等の地震影響を考慮しても，地震を要因とする重大事故等に対する重大事故等対処施設の機能が維持できる設計とする。その上で，耐震評価においては，地震を要因とする重大事故等に対する重大事故等対処施設の必要な機能が発揮できることを確認するため，機能維持に必要となる施設の部材・部位ごとのせん断ひずみ・応力等に対して，妥当な安全余裕を有することを確認する。 なお，終局耐力とは，建物・構築物に対する荷重又は応力を漸次増大していくとき，その変形又はひずみが著しく増加するに至る限界の最大耐力とし，既往の実験式等に基づき適切に定めるものとする。		
ｆ．可搬型重大事故等対処設備の内部火災に対する防護方針	⑥　可搬型重大事故等対処設備の内部火災に対する防護方針 ＜中略＞	8.2.7　可搬型重大事故等対処設備の内部火災に対する防護方針 可搬型重大事故等対処設備は，共通要因によって設計基準事故に対処するための設備の安全機能又は常設重大事故等対処設備の重大事故等に対処するために必要な機能と同時にその重大事故等に対処するために必要な機能が損なわれることがないことを求められている。 MOX燃料加工施設の重大事故等対処設備の内部火災に対する設計方針については，「5.火災等による損傷の防止」に示すとおりであり，これを踏まえた，上記の可搬型重大事故等対処設備に求められる設計方針を達成するための内部火災に対する防護方針を以下に示す。		
（ａ）　可搬型重大事故等対処設備の火災発生防止 可搬型重大事故等対処設備を保管する建屋内，建屋近傍，外部保管エリアは，発火性物質又は引火性物質を内包する設備に対する火災発生防止を講ずるとともに，発火源に対する対策，水素に対する換気及び漏えい検出対策及び接地対策，並びに電気系統の過電流による過熱及び焼損の防止対策を講ずる設計とする。	ａ．可搬型重大事故等対処設備の火災発生防止 可搬型重大事故等対処設備を保管する建屋内，建屋近傍，外部保管エリアは，発火性物質又は引火性物質を内包する設備に対する火災発生防止を講ずるとともに，発火源に対する対策，水素に対する換気及び漏えい検出対策及び接地対策，並びに電気系統の過電流による過熱及び焼損の防止対策を講ずる設計とする。	(1)　可搬型重大事故等対処設備の火災発生防止 可搬型重大事故等対処設備を保管する建屋内，建屋近傍，外部保管エリアは，発火性物質又は引火性物質を内包する設備に対する火災発生防止を講ずるとともに，発火源に対する対策，水素に対する換気及び漏えい検出対策及び接地対策，並びに電気系統の過電流による過熱及び焼損の防止対策を講ずる設計とする。		
（ｂ）　不燃性又は難燃性材料の使用 可搬型重大事故等対処設備は，可能な限	ｂ．不燃性又は難燃性材料の使用 可搬型重大事故等対処設備は，可能な限り	(2)　不燃性又は難燃性材料の使用 可搬型重大事故等対処設備は，可能な限り不		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
り不燃性材料又は難燃性材料を使用する設計とし，不燃性材料又は難燃性材料の使用が技術上困難な場合は，代替材料を使用する設計とする。また，代替材料の使用が技術上困難な場合は，当該可搬型重大事故等対処設備における火災に起因して，他の可搬型重大事故等対処設備の火災が発生することを防止するための措置を講ずる設計とする。	不燃性材料又は難燃性材料を使用する設計とし，不燃性材料又は難燃性材料の使用が技術上困難な場合は，代替材料を使用する設計とする。また，代替材料の使用が技術上困難な場合は，当該可搬型重大事故等対処設備における火災に起因して，他の可搬型重大事故等対処設備の火災が発生することを防止するための措置を講ずる設計とする。	燃性材料又は難燃性材料を使用する設計とし，不燃性材料又は難燃性材料の使用が技術上困難な場合は，代替材料を使用する設計とする。また，代替材料の使用が技術上困難な場合は，当該可搬型重大事故等対処設備における火災に起因して，他の可搬型重大事故等対処設備の火災が発生することを防止するための措置を講ずる設計とする。		
（ｃ）　落雷，地震等の自然現象による火災の発生防止 敷地及びその周辺での発生の可能性，可搬型重大事故等対処設備への影響度，事象進展速度や事象進展に対する時間余裕の観点から，重大事故等時に可搬型重大事故等対処設備に影響を与えるおそれがある事象として，地震，津波，風（台風），竜巻，凍結，高温，降水，積雪，落雷，火山の影響，生物学的事象，森林火災及び塩害を選定する。	ｃ．落雷，地震等の自然現象による火災の発生防止 敷地及びその周辺での発生の可能性，可搬型重大事故等対処設備への影響度，事象進展速度や事象進展に対する時間余裕の観点から，重大事故等時に可搬型重大事故等対処設備に影響を与えるおそれがある事象として，地震，津波，風（台風），竜巻，凍結，高温，降水，積雪，落雷，火山の影響，生物学的事象，森林火災及び塩害を選定する。	(3)　落雷，地震等の自然現象による火災の発生防止 敷地及びその周辺での発生の可能性，可搬型重大事故等対処設備への影響度，事象進展速度や事象進展に対する時間余裕の観点から，重大事故等時に可搬型重大事故等対処設備に影響を与えるおそれがある事象として，地震，津波，風(台風)，竜巻，凍結，高温，降水，積雪，落雷，火山の影響，生物学的事象，森林火災及び塩害を選定する。		
風（台風），竜巻及び森林火災は，それぞれの事象に対して重大事故等に対処するために必要な機能を損なうことのないように，自然現象から防護する設計とすることで，火災の発生を防止する。	風（台風），竜巻及び森林火災は，それぞれの事象に対して重大事故等に対処するために必要な機能を損なうことのないように，自然現象から防護する設計とすることで，火災の発生を防止する。	風(台風)，竜巻及び森林火災は，それぞれの事象に対して重大事故等に対処するために必要な機能を損なうことのないように，自然現象から防護する設計とすることで，火災の発生を防止する。		
生物学的事象のうちネズミ等の小動物の影響に対しては，侵入防止対策によって影響を受けない設計とする。	生物学的事象のうちネズミ等の小動物の影響に対しては，侵入防止対策によって影響を受けない設計とする。	生物学的事象のうちネズミ等の小動物の影響に対しては，侵入防止対策によって影響を受けない設計とする。		
津波，凍結，高温，降水，積雪，生物学的事象及び塩害は，発火源となり得る自然現象ではなく，火山の影響についても，火山からＭＯＸ燃料加工施設に到達するまでに降下火砕物が冷却されることを考慮すると，発火源となり得る自然現象ではない。	津波，凍結，高温，降水，積雪，生物学的事象及び塩害は，発火源となり得る自然現象ではなく，火山の影響についても，火山からＭＯＸ燃料加工施設に到達するまでに降下火砕物が冷却されることを考慮すると，発火源となり得る自然現象ではない。	津波，凍結，高温，降水，積雪，生物学的事象及び塩害は，発火源となり得る自然現象ではなく，火山の影響についても，火山からMOX燃料加工施設に到達するまでに降下火砕物が冷却されることを考慮すると，発火源となり得る自然現象ではない。		
したがって，ＭＯＸ燃料加工施設で火災を発生させるおそれのある自然現象として，落雷，地震，竜巻（風（台風）を含む）及び森林火災によって火災が発生しないように，火災防護対策を講ずる設計とする。	したがって，ＭＯＸ燃料加工施設で火災を発生させるおそれのある自然現象として，落雷，地震，竜巻（風（台風）を含む）及び森林火災によって火災が発生しないように，火災防護対策を講ずる設計とする。	したがって，MOX燃料加工施設で火災を発生させるおそれのある自然現象として，落雷，地震，竜巻(風(台風）を含む）及び森林火災によって火災が発生しないように，火災防護対策を講ずる設計とする。		
（ｄ）　早期の火災感知及び消火 火災の感知及び消火については，可搬型重大事故等対処設備に対する火災の影響を限定し，早期の火災感知及び消火を行うための火災感知設備及び消火設備を設置する設計とする。	ｄ．早期の火災感知及び消火 火災の感知及び消火については，可搬型重大事故等対処設備に対する火災の影響を限定し，早期の火災感知及び消火を行うための火災感知設備及び消火設備を設置する設計とする。	(4)　早期の火災感知及び消火 火災の感知及び消火については，可搬型重大事故等対処設備に対する火災の影響を限定し，早期の火災感知及び消火を行うための火災感知設備及び消火設備を設置する設計とする。		

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
可搬型重大事故等対処設備に影響を及ぼすおそれのある火災を早期に感知するとともに，火災の発生場所を特定するために，固有の信号を発する異なる種類の火災感知器又は同等の機能を有する機器を組み合わせて設置する設計とする。 消火設備のうち消火栓，消火器等は，火災の二次的影響が重大事故等対処設備に及ばないよう適切に配置する設計とする。 消火設備は，可燃性物質の性状を踏まえ，想定される火災の性質に応じた容量の消火剤を備える設計とする。 火災時の消火活動のため，大型化学高所放水車，消防ポンプ付水槽車及び化学粉末消防車を配備する設計とする。 重大事故等への対処を行う屋内のアクセスルートには，重大事故等が発生した場合のアクセスルート上の火災に対して初期消火活動ができるよう消火器を配備し，初期消火活動ロ.(ト)(２) f.(d)-1ができる手順を整備する。 可搬型重大事故等対処設備の保管場所のうち，火災発生時の煙又は放射線の影響により消火活動が困難となるところには，固定式消火設備を設置することにより，消火活動が可能な設計とする。 消火設備の現場盤操作等に必要な照明器具として，蓄電池を内蔵した照明器具を設置する。 （ｅ） 火災感知設備及び消火設備に対する自然現象の考慮 火災感知設備及び消火設備は，地震等の自然現象によっても，火災感知及び消火の機能，性能が維持されるよう，凍結，風水害，地震時の地盤変位を考慮した設計とする。	可搬型重大事故等対処設備に影響を及ぼすおそれのある火災を早期に感知するとともに，火災の発生場所を特定するために，固有の信号を発する異なる種類の火災感知器又は同等の機能を有する機器を組み合わせて設置する設計とする。 消火設備のうち消火栓，消火器等は，火災の二次的影響が重大事故等対処設備に及ばないよう適切に配置する設計とする。 消火設備は，可燃性物質の性状を踏まえ，想定される火災の性質に応じた容量の消火剤を備える設計とする。 火災時の消火活動のため，大型化学高所放水車，消防ポンプ付水槽車及び化学粉末消防車を配備する設計とする。 重大事故等への対処を行う屋内のアクセスルートには，重大事故等が発生した場合のアクセスルート上の火災に対して初期消火活動ができるよう消火器を配備し，初期消火活動ができる手順を整備する。 可搬型重大事故等対処設備の保管場所のうち，火災発生時の煙又は放射線の影響により消火活動が困難となるところには，固定式消火設備を設置することにより，消火活動が可能な設計とする。 消火設備の現場盤操作等に必要な照明器具として，蓄電池を内蔵した照明器具を設置する。 ｅ．火災感知設備及び消火設備に対する自然現象の考慮 火災感知設備及び消火設備は，地震等の自然現象によっても，火災感知及び消火の機能，性能が維持されるよう，凍結，風水害，地震時の地盤変位を考慮した設計とする。	可搬型重大事故等対処設備に影響を及ぼすおそれのある火災を早期に感知するとともに，火災の発生場所を特定するために，固有の信号を発する異なる種類の火災感知器又は同等の機能を有する機器を組み合わせて設置する設計とする。 消火設備のうち消火栓，消火器等は，火災の二次的影響が重大事故等対処設備に及ばないよう適切に配置する設計とする。 消火設備は，可燃性物質の性状を踏まえ，想定される火災の性質に応じた容量の消火剤を備える設計とする。 火災時の消火活動のため，大型化学高所放水車，消防ポンプ付水槽車及び化学粉末消防車を配備する設計とする。 重大事故等への対処を行う屋内のアクセスルートには，重大事故等が発生した場合のアクセスルート上の火災に対して初期消火活動ができるよう消火器を配備し，初期消火活動ロ.(ト)(２) f.(d)-1については保安規定に定めて管理する。 可搬型重大事故等対処設備の保管場所のうち，火災発生時の煙又は放射線の影響により消火活動が困難となるところには，固定式消火設備を設置することにより，消火活動が可能な設計とする。 消火設備の現場盤操作等に必要な照明器具として，蓄電池を内蔵した照明器具を設置する設計とする。 (5) 火災感知設備及び消火設備に対する自然現象の考慮 火災感知設備及び消火設備は，地震等の自然現象によっても，火災感知及び消火の機能，性能が維持されるよう，凍結，風水害，地震時の地盤変位を考慮した設計とする。	事業変更許可申請書（本文）のロ.(ト)(２) f.(d)-1は，保安規定にて対応する。	

事業変更許可申請書(本文)	事業変更許可申請書(添付書類五)	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
ハ．加工設備本体の構造及び設備 （イ）　化学処理施設 該当なし （ロ）　濃縮施設 該当なし （ハ）　成形施設 （１）　施設の種類 成形施設は，原料粉末受入工程，粉末調整工程及びペレット加工工程で構成ハ．(ハ)(1)-①し，燃料加工建屋に収納する。 燃料加工建屋の主要構造は，地上２階，地下３階の 鉄筋コンクリート造 ハ．(ハ)(1)-②で，建築面積約 8000m² の 耐火建築物ハ．(ハ)(1)-③である。	（１）　燃料加工建屋 燃料加工建屋は，成形施設，被覆施設，組立施設，核燃料物質の貯蔵施設，放射性廃棄物の廃棄施設等を収納する。 主要構造は，鉄筋コンクリート造で，地上２階(地上高さ約 23m)，地下３階，平面が約 87m(南北方向)×約 88m(東西方向)の建物であり，堅固な基礎版上に設置する。	(基本設計方針) 第２章　個別項目 1.　成形施設 成形施設の設計に係る共通的な設計方針については，第１章　共通項目の「1.核燃料物質の臨界防止」，「2.地盤」，「3.自然現象等」，「4.閉じ込めの機能」，「5.火災等による損傷の防止」，「6.加工施設内における溢水による損傷の防止」，「7.遮蔽」及び「8.設備に対する要求」に基づくものとする。 成形施設は，原料粉末受入工程，粉末調整工程及びペレット加工工程で構成ハ．(ハ)(1)-①する。 成形施設は，燃料加工建屋に収納する設計とする。 燃料加工建屋の主要構造は，地上２階，地下３階の耐火建築物ハ．(ハ)(1)-③とする設計とする。 【成形施設】（仕様表） 1.　設計条件及び仕様 1.1　燃料加工建屋 (1)　建物・構築物 a.　建屋・洞道 (a)　燃料加工建屋 ハ．(ハ)(1)-②	事業変更許可申請書（本文）第三号ハ項において，設工認の内容は以下のとおり整合している。 設工認のハ．(ハ)(1)-①は，事業変更許可申請書(本文)のハ．(ハ)(1)-①と同義であり整合している。 87.30m× 88.30m=7708.59m² は約 8000m² であることから，設工認のハ．(ハ)(1)-②は事業変更許可申請書(本文)のハ．(ハ)(1)-②と同義であり整合している。 設工認のハ．(ハ)(1)-③は，事業変更許可申請書(本文)のハ．(ハ)(1)-③と同義であり整合している。	

				変更前	変更後
名称			－	燃料加工建屋*1*2 (再処理施設と共用)	変更なし
種類*4			－	鉄筋コンクリート造	
主要寸法	たて×横*5		m	87.30*3×88.30*3	
	高さ		m	地上　21.30*3 地下　23.47*3*6	地上　22.50*3 地下　変更なし
	壁厚さ	東壁	m	1.30～2.50*3*6	変更なし
		西壁	m	1.30～2.50*3*6	
		南壁	m	1.30～2.50*3*6	
		北壁	m	1.30～2.50*3*6	
主要材料			－	鉄筋コンクリート*7	
個数			－	1	
基礎	種類*4		－	直接基礎（鉄筋コンクリート造）	
	主要寸法	たて×横	m	87.30*3×88.30*3	
		高さ	m	2.7*3*6	
	主要材料		－	鉄筋コンクリート	
	底面の標高		－	T.M.S.L.31.53m*6	

注記　＊1：燃料加工建屋は，再処理施設と一部共用する。
＊2：燃料加工建屋は，MOX燃料加工施設にて設備登録を行っている。
＊3：公称値を示す。
＊4：記載の適正化。既設工認には「主要構造」と記載。
＊5：記載の適正化。既設工認には「南北方向，東西方向」と記載。
＊6：記載の適正化。記載内容は，設計図書による。
＊7：記載の適正化。既設工認には「鉄筋：JIS G 3112(鉄筋コンクリート用棒鋼)に定めるSD345及びSD390 コンクリート：JASS5Nの規定による普通コンクリート設計基準強度 Fc=30N/mm²　密度 2.15×10³kg/m³以上」と記載。

事業変更許可申請書(本文)	事業変更許可申請書(添付書類五)	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
また，燃料加工建屋の屋根，壁等は，漏水のおそれのない構造とする。 ハ.(ハ)(1)-④燃料加工建屋は，再処理施設からウラン・プルトニウム混合酸化物を収納する混合酸化物貯蔵容器を受け入れるため，地下3階中2階において貯蔵容器搬送を介して再処理施設のウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋とエキスパンションジョイントにより接続する。	燃料加工建屋は，再処理施設からウラン・プルトニウム混合酸化物を収納する混合酸化物貯蔵容器を受け入れるため，地下3階中2階において貯蔵容器搬送用洞道を介して再処理施設のウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋と接続する。	施設共通(基本設計方針) 第2章 個別項目 1.　成形施設 ＜中略＞ また，燃料加工建屋の屋根，壁等は，漏水のおそれのない構造とする。 ハ.(ハ)(1)-④貯蔵容器搬送用洞道(再処理施設と共用(以下同じ。))は，再処理施設からウラン・プルトニウム混合酸化物を収納する混合酸化物貯蔵容器を受け入れることができるように燃料加工建屋の地下3階中2階及び再処理施設のウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋とエキスパンションジョイントにより接続する設計とする。	設工認のハ.(ハ)(1)-④は，エキスパンションジョイントによる接続は，貯蔵容器搬送用洞道の設計であることから，主語の適正化及びそれに伴う記載の適正化をしたため，事業変更許可申請書(本文)のハ.(ハ)(1)-④と同義であり整合している。	
ハ.(ハ)(1)-⑤このため，再処理施設のウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋と貯蔵容器搬送用洞道との接続に伴い，貯蔵容器搬送用洞道及び燃料加工建屋の一部は，負圧管理の境界として再処理施設と共用する。 共用の範囲には，再処理施設のウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋と貯蔵容器搬送用洞道との境界に設置する扉(以下「再処理施設境界の扉」という。)及び貯蔵容器搬送用洞道と燃料加工建屋との境界に設置する扉(以下「加工施設境界の扉」という。)を含む。	このため，再処理施設のウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋と貯蔵容器搬送用洞道との接続に伴い，貯蔵容器搬送用洞道及び燃料加工建屋の一部は，負圧管理の境界として再処理施設と共用する。 共用の範囲には，再処理施設境界の扉及びMOX燃料加工施設境界の扉を含む。	ハ.(ハ)(1)-⑤再処理施設のウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋と貯蔵容器搬送用洞道との接続に伴い，貯蔵容器搬送用洞道及び燃料加工建屋の一部は，負圧管理の境界として再処理施設と共用する。 共用の範囲には，再処理施設のウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋と貯蔵容器搬送用洞道との境界に設置する扉(以下「再処理施設境界の扉」という。)及び貯蔵容器搬送用洞道と燃料加工建屋との境界に設置する扉(以下「加工施設境界の扉」という。)を含む。	設工認のハ.(ハ)(1)-⑤は，事業変更許可申請書(本文)のハ.(ハ)(1)-⑤と同義であり整合している。	
ハ.(ハ)(1)-⑥貯蔵容器搬送用洞道及び燃料加工建屋の一部は，共用によってMOX燃料加工施設の安全性を損なわない設計とする。	ホ．放射性廃棄物の廃棄施設 (イ)　気体廃棄物の廃棄設備 （1）　設計基準対象の施設廃 ②　設計方針 ｆ．共用 貯蔵容器搬送用洞道は，MOX燃料加工施設境界の扉開放時には，MOX燃料加工施設の気体廃棄物の廃棄設備により負圧に維持する設計とし，再処理施設境界の扉開放時には，再処理施設の気体廃棄物の廃棄施設により貯蔵容器搬送用洞道を負圧に維持する設計とすること，また，MOX燃料加工施設境界の扉及び再処理施設境界の扉は，同時に開放しない設計とすることで，共用によってMOX燃料加工施設の安全性を損なわない設計とする。	ハ.(ハ)(1)-⑥貯蔵容器搬送用洞道は，MOX燃料加工施設境界の扉開放時には，MOX燃料加工施設の気体廃棄物の廃棄設備により負圧に維持する設計とし，再処理施設境界の扉開放時には，再処理施設の気体廃棄物の廃棄施設により貯蔵容器搬送用洞道を負圧に維持する設計とすること，また，MOX燃料加工施設境界の扉及び再処理施設境界の扉は，同時に開放しない設計とすることで，共用によってMOX燃料加工施設の安全性を損なわない設計とする。	設工認のハ.(ハ)(1)-⑥は，事業変更許可申請書(本文)のハ.(ハ)(1)-⑥を具体的に記載しており整合している。	

事業変更許可申請書(本文)	事業変更許可申請書(添付書類五)	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
また，洞道搬送台車は，再処理施設と共用する。洞道搬送台車は，共用によってMOX燃料加工施設の安全性を損なわない設計とする。		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	
燃料加工建屋の主要な設備・機器の配置図を第５図に示し，		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	
ハ.(ハ)(1)-⑦燃料加工建屋部屋配置概要図を第６図に示す。			事業変更許可申請書(本文)のハ.(ハ)(1)-⑦は，設工認の添付書類「V-2-2　平面図及び断面図」にて，燃料加工建屋部屋配置を記載しており整合している。	
成形施設は，原料ＭＯＸ粉末又は原料ウラン粉末を受け入れ，所定の粉末調整，圧縮成形，焼結，研削及び検査を行い，製品ペレットとする施設である。また，各工程から発生する規格外品等のスクラップ処理も併せて行う。		成形施設は，原料MOX粉末又は原料ウラン粉末を受け入れ，所定の粉末調整，圧縮成形，焼結，研削及び検査を行い，製品ペレットに加工することができる設計とする。また，各工程から発生する規格外品等のスクラップ処理も併せて行うことができる設計とする。		
原料粉末受入工程は，制御第１室にて施設の状態監視，運転操作及び工程停止操作を行える設計とする。 粉末調整工程は，制御第１室，制御第４室及び現場監視第１室にて施設の状態監視，運転操作及び工程停止操作を行える設計とする。 ペレット加工工程は，制御第１室，制御第３室及び現場監視第２室にて施設の状態監視，運転操作及び工程停止操作を行える設計とする。 （２）　主要な設備及び機器の種類及び個数 ①　原料粉末受入工程 ａ．貯蔵容器受入設備 （ａ）　洞道搬送台車（再処理施設と共用） ⅰ．設置場所 貯蔵容器受入第１室，貯蔵容器搬送用洞道及び再処理施設のウラン・プルトニウム混合酸化物貯蔵建屋 ⅱ．個数 １台 （ｂ）　受渡天井クレーン ⅰ．設置場所		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	

事業変更許可申請書(本文)	事業変更許可申請書(添付書類五)	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
貯蔵容器受入第１室 ⅱ．個数 １台 （ｃ）　受渡ピット ⅰ．設置場所 貯蔵容器受入第１室 ⅱ．個数 １台 （ｄ）　保管室クレーン ⅰ．設置場所 貯蔵容器受入第１室 ⅱ．個数 １台 （ｅ）　貯蔵容器検査装置 ⅰ．設置場所 貯蔵容器受入第２室 ⅱ．個数 １台 ｂ．ウラン受入設備 （ａ）　ウラン粉末缶受払移載装置 ⅰ．設置場所 ウラン貯蔵室 ⅱ．個数 １台 （ｂ）　ウラン粉末缶受払搬送装置 ⅰ．設置場所 ウラン貯蔵室及びウラン粉末準備室 ⅱ．個数 １台 ｃ．原料粉末受払設備 （ａ）　外蓋着脱装置オープンポートボックス ⅰ．設置場所 原料受払室 ⅱ．個数 １基 （ｂ）　外蓋着脱装置 ⅰ．設置場所 原料受払室 ⅱ．個数 １台 （ｃ）　貯蔵容器受払装置オープンポートボックス ⅰ．設置場所 原料受払室 ⅱ．個数 １基 （ｄ）　貯蔵容器受払装置 ⅰ．設置場所 原料受払室		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	

事業変更許可申請書(本文)	事業変更許可申請書(添付書類五)	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
ⅱ．個数 １台 （ｅ）　ウラン粉末払出装置オープンポートボックス ⅰ．設置場所 ウラン粉末準備室 ⅱ．個数 １基 （ｆ）　ウラン粉末払出装置 ⅰ．設置場所 ウラン粉末準備室及び粉末調整第４室 ⅱ．個数 １台 ｄ．グローブボックス負圧・温度監視設備 （ａ）　個数 １式 原料粉末受入工程の主要な設備・機器の配置図を第５図に示す。 ②　粉末調整工程 粉末調整工程のグローブボックス等については，「ロ．（ハ）　核燃料物質の閉じ込めに関する構造」での非密封で放射性物質を取り扱うグローブボックス等に対して講じるとした設計，「ロ．（ニ）　火災及び爆発の防止に関する構造」でのＭＯＸ粉末を取り扱うグローブボックスに対して講じるとした設計を行うとともに，露出した状態でＭＯＸ粉末を取り扱うグローブボックスは，重大事故の発生を想定する地震動に対し，グローブボックスから工程室に多量のＭＯＸ粉末が漏えいすることがないよう，グローブボックスが倒壊しない，パネルの脱落が発生しない，また，グローブボックスに内装する機器が倒壊しない設計とする。 ａ．原料ＭＯＸ粉末缶取出設備 （ａ）　原料ＭＯＸ粉末缶取出装置グローブボックス ⅰ．設置場所 原料受払室及び粉末調整第１室 ⅱ．個数 １基 ⅲ．主要な構成材 缶体：ステンレス鋼 パネル：ポリカーボネート樹脂 ⅳ．グローブボックス内雰囲気 窒素雰囲気 ⅴ．グローブボックス内で取り扱うＭＯＸ質量等（１基あたり） ＭＯＸ質量：50 kg・ＭＯＸ Ｐｕ富化度：60%		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	

事業変更許可申請書(本文)	事業変更許可申請書(添付書類五)	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
主に取り扱う容器：粉末缶 （ｂ） 原料ＭＯＸ粉末缶取出装置 ⅰ．設置場所 原料受払室及び粉末調整第１室 ⅱ．個数 １台 ⅲ．主要な構成材 ステンレス鋼 ｂ．一次混合設備 （ａ） 原料ＭＯＸ粉末秤量・分取装置グローブボックス ⅰ．設置場所 粉末調整第２室及び粉末調整第３室 ⅱ．個数 ２基 ⅲ．主要な構成材 缶体：ステンレス鋼 パネル：ポリカーボネート樹脂 ⅳ．グローブボックス内雰囲気 窒素雰囲気 ⅴ．グローブボックス内で取り扱うＭＯＸ質量等（１基あたり） ＭＯＸ質量：60 kg・ＭＯＸ Ｐｕ富化度：60％ 主に取り扱う容器：粉末缶，J18 （ｂ） 原料ＭＯＸ粉末秤量・分取装置 ⅰ．設置場所 粉末調整第２室及び粉末調整第３室 ⅱ．個数 ２台 ⅲ．主要な構成材 ステンレス鋼 （ｃ） ウラン粉末・回収粉末秤量・分取装置グローブボックス ⅰ．設置場所 粉末調整第３室 ⅱ．個数 １基 ⅲ．主要な構成材 缶体：ステンレス鋼 パネル：ポリカーボネート樹脂 ⅳ．グローブボックス内雰囲気 窒素雰囲気 ⅴ．グローブボックス内で取り扱うＭＯＸ質量等（１基あたり） ＭＯＸ質量： 258 kg・MOX Ｐｕ富化度：18％ 主に取り扱う容器：J40，J60，J85，１缶バスケット，５缶		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	

事業変更許可申請書(本文)	事業変更許可申請書(添付書類五)	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
バスケット （ｄ）　ウラン粉末・回収粉末秤量・分取装置 ⅰ．設置場所 粉末調整第３室 ⅱ．個数 １台 ⅲ．主要な構成材 ステンレス鋼 （ｅ）　予備混合装置グローブボックス ⅰ．設置場所 粉末調整第２室 ⅱ．個数 １基 ⅲ．主要な構成材 缶体：ステンレス鋼 パネル：ポリカーボネート樹脂 ⅳ．グローブボックス内雰囲気 窒素雰囲気 ⅴ．グローブボックス内で取り扱うＭＯＸ質量等（１基あたり） ＭＯＸ質量：87 kg・ＭＯＸ Ｐｕ富化度：60% 主に取り扱う容器：J18，J40，J60，１缶バスケット，５缶バスケット （ｆ）　予備混合装置 ⅰ．設置場所 粉末調整第２室 ⅱ．個数 １台 ⅲ．主要な構成材 ステンレス鋼 ⅳ．火災源となる潤滑油を内包　潤滑油量：３Ｌ （ｇ）　一次混合装置グローブボックス ⅰ．設置場所 粉末調整第６室及び粉末調整第７室 ⅱ．個数 ２基 ⅲ．主要な構成材 缶体：ステンレス鋼 パネル：ポリカーボネート樹脂 ⅳ．グローブボックス内雰囲気 窒素雰囲気 ⅴ．グローブボックス内で取り扱うＭＯＸ質量等（１基あたり） ＭＯＸ質量：96 kg・ＭＯＸ Ｐｕ富化度：33% 主に取り扱う容器：J60，１缶バスケッ		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	

事業変更許可申請書(本文)	事業変更許可申請書(添付書類五)	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
ト，５缶バスケット （ｈ） 一次混合装置 ⅰ．設置場所 粉末調整第６室及び粉末調整第７室 ⅱ．個数 ２台 ⅲ．主要な構成材 ステンレス鋼 （ｉ） 容器（Ｊ18，Ｊ40） ⅰ．個数 １式 ｃ．二次混合設備 （ａ） 一次混合粉末秤量・分取装置グローブボックス ⅰ．設置場所 粉末調整第４室 ⅱ．個数 １基 ⅲ．主要な構成材 缶体：ステンレス鋼 パネル：ポリカーボネート樹脂 ⅳ．グローブボックス内雰囲気 窒素雰囲気 ⅴ．グローブボックス内で取り扱うＭＯＸ質量等（１基あたり） ＭＯＸ質量：258 kg・ＭＯＸ Ｐｕ富化度：33％ 主に取り扱う容器：J60，J85，１缶バスケット，５缶バスケット （ｂ） 一次混合粉末秤量・分取装置 ⅰ．設置場所 粉末調整第４室 ⅱ．個数 １台 ⅲ．主要な構成材 ステンレス鋼 （ｃ） ウラン粉末秤量・分取装置グローブボックス ⅰ．設置場所 粉末調整第４室 ⅱ．個数 １基 ⅲ．主要な構成材 缶体：ステンレス鋼 パネル：ポリカーボネート樹脂 ⅳ．グローブボックス内雰囲気 窒素雰囲気 （ｄ） ウラン粉末秤量・分取装置		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	

事業変更許可申請書(本文)	事業変更許可申請書(添付書類五)	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
ⅰ．設置場所 粉末調整第４室 ⅱ．個数 １台 ⅲ．主要な構成材 ステンレス鋼 （ｅ） 容器（U85） ⅰ．個数 １式 （ｆ） 均一化混合装置グローブボックス ⅰ．設置場所 粉末調整第５室 ⅱ．個数 １基 ⅲ．主要な構成材 缶体：ステンレス鋼 パネル：ポリカーボネート樹脂 ⅳ．グローブボックス内雰囲気 窒素雰囲気 ⅴ．グローブボックス内で取り扱うＭＯＸ質量等（１基あたり） ＭＯＸ質量：311 kg・ＭＯＸ Ｐｕ富化度：33％ 主に取り扱う容器：J85，１缶バスケット，５缶バスケット （ｇ） 均一化混合装置 ⅰ．設置場所 粉末調整第５室 ⅱ．個数 １台 ⅲ．主要な構成材 ステンレス鋼 ⅳ．火災源となる潤滑油を内包　潤滑油量：６Ｌ （ｈ） 造粒装置グローブボックス ⅰ．設置場所 粉末調整第５室 ⅱ．個数 １基 ⅲ．主要な構成材 缶体：ステンレス鋼 パネル：ポリカーボネート樹脂 ⅳ．グローブボックス内雰囲気 窒素雰囲気 ⅴ．グローブボックス内で取り扱うＭＯＸ質量等（１基あたり） ＭＯＸ質量：128 kg・ＭＯＸ Ｐｕ富化度：18％ 主に取り扱う容器：J85，１缶バスケッ		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	

事業変更許可申請書(本文)	事業変更許可申請書(添付書類五)	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
ト，５缶バスケット （ｉ）　造粒装置 ｉ．設置場所 粉末調整第５室 ⅱ．個数 １台 ⅲ．主要な構成材 ステンレス鋼 ⅳ．火災源となる潤滑油を内包　潤滑油量：１Ｌ，22Ｌ （ｊ）　添加剤混合装置グローブボックス ｉ．設置場所 ペレット加工第１室 ⅱ．個数 ２基 ⅲ．主要な構成材 缶体：ステンレス鋼 パネル：ポリカーボネート樹脂 ⅳ．グローブボックス内雰囲気 窒素雰囲気 ⅴ．グローブボックス内で取り扱うＭＯＸ質量等（１基あたり） ＭＯＸ質量：208 kg・ＭＯＸ Ｐｕ富化度：18％ 主に取り扱う容器：J85，１缶バスケット，５缶バスケット （ｋ）　添加剤混合装置 ｉ．設置場所 ペレット加工第１室 ⅱ．個数 ２台 ⅲ．主要な構成材 ステンレス鋼 ⅳ．火災源となる潤滑油を内包　潤滑油量：３Ｌ ｄ．分析試料採取設備 （ａ）　原料ＭＯＸ分析試料採取装置グローブボックス ｉ．設置場所 粉末調整第２室 ⅱ．個数 １基 ⅲ．主要な構成材 缶体：ステンレス鋼 パネル：ポリカーボネート樹脂 ⅳ．グローブボックス内雰囲気 窒素雰囲気 ⅴ．グローブボックス内で取り扱うＭＯＸ質量等（１基あたり）		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	

事業変更許可申請書(本文)	事業変更許可申請書(添付書類五)	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
ＭＯＸ質量：32 kg・ＭＯＸ Ｐｕ富化度：60% 主に取り扱う容器：粉末缶 （ｂ）　原料ＭＯＸ分析試料採取装置 ⅰ．設置場所 粉末調整第２室 ⅱ．個数 １台 ⅲ．主要な構成材 ステンレス鋼 （ｃ）　分析試料採取・詰替装置グローブボックス ⅰ．設置場所 粉末調整第４室 ⅱ．個数 １基 ⅲ．主要な構成材 缶体：ステンレス鋼 パネル：ポリカーボネート樹脂 ⅳ．グローブボックス内雰囲気 窒素雰囲気 ⅴ．グローブボックス内で取り扱うＭＯＸ質量等（１基あたり） ＭＯＸ質量：213 kg・ＭＯＸ Ｐｕ富化度：33% 主に取り扱う容器：J60，J85，１缶バスケット，５缶バスケット （ｄ）　分析試料採取・詰替装置 ⅰ．設置場所 粉末調整第４室 ⅱ．個数 １台 ⅲ．主要な構成材 ステンレス鋼 ｅ．スクラップ処理設備 （ａ）　回収粉末処理・詰替装置グローブボックス ⅰ．設置場所 粉末調整第６室 ⅱ．個数 １基 ⅲ．主要な構成材 缶体：ステンレス鋼 パネル：ポリカーボネート樹脂 ⅳ．グローブボックス内雰囲気 窒素雰囲気 ⅴ．グローブボックス内で取り扱うＭＯＸ質量等（１基あたり）		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	

事業変更許可申請書(本文)	事業変更許可申請書(添付書類五)	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
ＭＯＸ質量：247 kg・ＭＯＸ Ｐｕ富化度：18% 主に取り扱う容器：J60，J85，焼結ボート，スクラップ焼結ボート，ペレット保管容器，規格外ペレット保管容器，１缶バスケット，５缶バスケット，９缶バスケット （ｂ） 回収粉末処理・詰替装置 ⅰ．設置場所 粉末調整第６室 ⅱ．個数 １台 ⅲ．主要な構成材 ステンレス鋼 （ｃ） 回収粉末微粉砕装置グローブボックス ⅰ．設置場所 粉末調整第１室 ⅱ．個数 １基 ⅲ．主要な構成材 缶体：ステンレス鋼 パネル：ポリカーボネート樹脂 ⅳ．グローブボックス内雰囲気 窒素雰囲気 ⅴ．グローブボックス内で取り扱うＭＯＸ質量等（１基あたり） ＭＯＸ質量：96 kg・ＭＯＸ Ｐｕ富化度：33% 主に取り扱う容器：J60，１缶バスケット，５缶バスケット （ｄ） 回収粉末微粉砕装置 ⅰ．設置場所 粉末調整第１室 ⅱ．個数 １台 ⅲ．主要な構成材 ステンレス鋼 （ｅ） 回収粉末処理・混合装置グローブボックス ⅰ．設置場所 粉末調整第７室 ⅱ．個数 １基 ⅲ．主要な構成材 缶体：ステンレス鋼 パネル：ポリカーボネート樹脂		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	

事業変更許可申請書(本文)	事業変更許可申請書(添付書類五)	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
ⅳ．グローブボックス内雰囲気 窒素雰囲気 ⅴ．グローブボックス内で取り扱うＭＯＸ質量等（１基あたり） ＭＯＸ質量：186 kg・ＭＯＸ Ｐｕ富化度：33％ 主に取り扱う容器：J60，J85，１缶パスケット，５缶パスケット （ｆ）　回収粉末処理・混合装置 ⅰ．設置場所 粉末調整第７室 ⅱ．個数 １台 ⅲ．主要な構成材 ステンレス鋼 ⅳ．火災源となる潤滑油を内包　潤滑油量：３Ｌ （ｇ）　再生スクラップ焙焼処理装置グローブボックス ⅰ．設置場所 スクラップ処理室 ⅱ．個数 １基 ⅲ．主要な構成材 缶体：ステンレス鋼 パネル：ポリカーボネート樹脂 ⅳ．グローブボックス内雰囲気 空気雰囲気 ⅴ．グローブボックス内で取り扱うＭＯＸ質量等（１基あたり） ＭＯＸ質量：38 kg・ＭＯＸ Ｐｕ富化度：60％ 主に取り扱う容器：原料ＭＯＸポット （ｈ）　再生スクラップ焙焼処理装置 ⅰ．設置場所 スクラップ処理室 ⅱ．個数 １台 ⅲ．主要な構成材 ステンレス鋼 （ｉ）　再生スクラップ受払装置グローブボックス ⅰ．設置場所 スクラップ処理室 ⅱ．個数 １基 ⅲ．主要な構成材 缶体：ステンレス鋼		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	

事業変更許可申請書(本文)	事業変更許可申請書(添付書類五)	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
パネル：ポリカーボネート樹脂 ⅳ．グローブボックス内雰囲気 窒素雰囲気 ⅴ．グローブボックス内で取り扱うＭＯＸ質量等（１基あたり） ＭＯＸ質量：63 ㎏・ＭＯＸ Ｐｕ富化度：60％ 主に取り扱う容器：１缶バスケット，５缶バスケット （ｊ）　再生スクラップ受払装置 ⅰ．設置場所 スクラップ処理室 ⅱ．個数 １台 ⅲ．主要な構成材 ステンレス鋼 （ｋ）　容器移送装置グローブボックス ⅰ．設置場所 スクラップ処理室及び分析第３室 ⅱ．個数 ６基 ⅲ．主要な構成材 缶体：ステンレス鋼 パネル：ポリカーボネート樹脂 ⅳ．グローブボックス内雰囲気 窒素雰囲気 （ｌ）　容器移送装置 ⅰ．設置場所 スクラップ処理室及び分析第３室 ⅱ．個数 ６台 ⅲ．主要な構成材 ステンレス鋼 ｆ．粉末調整工程搬送設備 （ａ）　原料粉末搬送装置グローブボックス ⅰ．設置場所 粉末調整第１室，粉末調整第２室及び粉末調整第３室 ⅱ．個数 ９基 ⅲ．主要な構成材 缶体：ステンレス鋼 パネル：ポリカーボネート樹脂 ⅳ．グローブボックス内雰囲気 窒素雰囲気 （ｂ）　原料粉末搬送装置 ⅰ．設置場所 粉末調整第１室，粉末調整第２室及び粉末調整第３室		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	

事業変更許可申請書(本文)	事業変更許可申請書(添付書類五)	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
ⅱ．個数 ２台 ⅲ．主要な構成材 ステンレス鋼 （ｃ）　再生スクラップ搬送装置グローブボックス ⅰ．設置場所 粉末調整第４室及びスクラップ処理室 ⅱ．個数 ２基 ⅲ．主要な構成材 缶体：ステンレス鋼 パネル：ポリカーボネート樹脂 ⅳ．グローブボックス内雰囲気 窒素雰囲気 （ｄ）　再生スクラップ搬送装置 ⅰ．設置場所 粉末調整第４室及びスクラップ処理室 ⅱ．個数 １台 ⅲ．主要な構成材 ステンレス鋼 （ｅ）　添加剤混合粉末搬送装置グローブボックス ⅰ．設置場所 ペレット加工第１室 ⅱ．個数 ３基 ⅲ．主要な構成材 缶体：ステンレス鋼 パネル：ポリカーボネート樹脂 ⅳ．グローブボックス内雰囲気 窒素雰囲気 （ｆ）　添加剤混合粉末搬送装置 ⅰ．設置場所 ペレット加工第１室 ⅱ．個数 １台 ⅲ．主要な構成材 ステンレス鋼 （ｇ）　調整粉末搬送装置グローブボックス ⅰ．設置場所 粉末一時保管室，粉末調整第１室，粉末調整第２室，粉末調整第３室，粉末調整第４室，粉末調整第５室，粉末調整第６室，粉末調整第７室及びペレット加工第１室 ⅱ．個数 14基 ⅲ．主要な構成材		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	

事業変更許可申請書(本文)	事業変更許可申請書(添付書類五)	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
缶体：ステンレス鋼 パネル：ポリカーボネート樹脂 ⅳ．グローブボックス内雰囲気 窒素雰囲気 （ｈ）　調整粉末搬送装置 ⅰ．設置場所 粉末一時保管室，粉末調整第１室，粉末調整第２室，粉末調整第３室，粉末調整第４室，粉末調整第５室，粉末調整第６室，粉末調整第７室及びペレット加工第１室 ⅱ．個数 15 台 ⅲ．主要な構成材 ステンレス鋼 ｇ．グローブボックス負圧・温度監視設備 （ａ）　個数 １式 粉末調整工程の主要な設備・機器の配置図を第５図に示す。 ③　ペレット加工工程 ペレット加工工程のグローブボックス等については，「ロ．（ハ）　核燃料物質の閉じ込めに関する構造」での非密封で放射性物質を取り扱うグローブボックス等に対して講じるとした設計，「ロ．（ニ）　火災及び爆発の防止に関する構造」でのＭＯＸ粉末を取り扱うグローブボックスに対して講じるとした設計を行うとともに，露出した状態でＭＯＸ粉末を取り扱うグローブボックスは，重大事故の発生を想定する地震動に対し，グローブボックスから工程室に多量のＭＯＸ粉末が漏えいすることがないよう，グローブボックスが倒壊しない，パネルの脱落が発生しない，また，グローブボックスに内装する機器が倒壊しない設計とする。 ａ．圧縮成形設備 （ａ）　プレス装置(粉末取扱部)グローブボックス ⅰ．設置場所 ペレット加工第１室 ⅱ．個数 ２基 ⅲ．主要な構成材 缶体：ステンレス鋼 パネル：ポリカーボネート樹脂 ⅳ．グローブボックス内雰囲気 窒素雰囲気 ⅴ．グローブボックス内で取り扱うＭＯＸ質量等（１基あたり）(注1) ＭＯＸ質量：245 kg・ＭＯＸ		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	

事業変更許可申請書(本文)	事業変更許可申請書(添付書類五)	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
Ｐｕ富化度：18% 主に取り扱う容器：J85，焼結ボート，スクラップ焼結ボート，１缶バスケット，５缶バスケット （注１）グローブボックス内で取り扱うＭＯＸ質量等は，プレス装置(プレス部)グローブボックス及びグリーンペレット積込装置グローブボックスの合計値として設定する。 （ｂ） プレス装置(粉末取扱部) ⅰ．設置場所 ペレット加工第１室 ⅱ．個数 ２台 ⅲ．主要な構成材 ステンレス鋼 （ｃ） プレス装置(プレス部)グローブボックス ⅰ．設置場所 ペレット加工第１室 ⅱ．個数 ２基 ⅲ．主要な構成材 缶体：ステンレス鋼 パネル：ポリカーボネート樹脂 ⅳ．グローブボックス内雰囲気 窒素雰囲気 ⅴ．グローブボックス内で取り扱うＭＯＸ質量等（１基あたり）(注１) ＭＯＸ質量：245 kg・ＭＯＸ Ｐｕ富化度：18% 主に取り扱う容器：J85，焼結ボート，スクラップ焼結ボート，１缶バスケット，５缶バスケット （注１）グローブボックス内で取り扱うＭＯＸ質量等は，プレス装置(粉末取扱部)グローブボックス及びグリーンペレット積込装置グローブボックスの合計値として設定する。 （ｄ） プレス装置(プレス部) ⅰ．設置場所 ペレット加工第１室 ⅱ．個数 ２台 ⅲ．主要な構成材 ステンレス鋼		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	

事業変更許可申請書(本文)	事業変更許可申請書(添付書類五)	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
ⅳ．火災源となる潤滑油を内包　潤滑油量：2.2L （ｅ）　空焼結ボート取扱装置グローブボックス ⅰ．設置場所 ペレット加工第１室 ⅱ．個数 １基 ⅲ．主要な構成材 缶体：ステンレス鋼 パネル：ポリカーボネート樹脂 ⅳ．グローブボックス内雰囲気 窒素雰囲気 ⅴ．グローブボックス内で取り扱うＭＯＸ質量等（１基あたり） ＭＯＸ質量：36 kg・ＭＯＸ Ｐｕ富化度：18% 主に取り扱う容器：スクラップ焼結ボート （ｆ）　空焼結ボート取扱装置 ⅰ．設置場所 ペレット加工第１室 ⅱ．個数 １台 ⅲ．主要な構成材 ステンレス鋼 （ｇ）　グリーンペレット積込装置グローブボックス ⅰ．設置場所 ペレット加工第１室 ⅱ．個数 ２基 ⅲ．主要な構成材 缶体：ステンレス鋼 パネル：ポリカーボネート樹脂 ⅳ．グローブボックス内雰囲気 窒素雰囲気 ⅴ．グローブボックス内で取り扱うＭＯＸ質量等（１基あたり）(注１) ＭＯＸ質量：245 kg・ＭＯＸ Ｐｕ富化度：18% 主に取り扱う容器：J85，焼結ボート，スクラップ焼結ボート，１缶バスケット，５缶バスケット （注１）グローブボックス内で取り扱うＭＯＸ質量等は，プレス装置(粉末取扱部)グローブボックス及びプレス装置(プレス部)グローブボックスの合計値として設定す		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	

事業変更許可申請書(本文)	事業変更許可申請書(添付書類五)	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
る。 （ｈ） グリーンペレット積込装置 ｉ．設置場所 ペレット加工第１室 ⅱ．個数 ２台 ⅲ．主要な構成材 ステンレス鋼 ｂ．焼結設備 （ａ） 焼結ボート供給装置グローブボックス ｉ．設置場所 ペレット加工第２室 ⅱ．個数 ３基 ⅲ．主要な構成材 缶体：ステンレス鋼 パネル：ポリカーボネート樹脂 ⅳ．グローブボックス内雰囲気 窒素雰囲気 ⅴ．グローブボックス内で取り扱うＭＯＸ質量等（１基あたり）(注１) ＭＯＸ質量：411 kg・ＭＯＸ Ｐｕ富化度：18％ 主に取り扱う容器：焼結ボート，スクラップ焼結ボート，先行試験ボート （注１）グローブボックス内で取り扱うＭＯＸ質量等は，焼結炉及び焼結ボート取出装置グローブボックスの合計値として設定する。 （ｂ） 焼結ボート供給装置 ｉ．設置場所 ペレット加工第２室 ⅱ．個数 ３台 ⅲ．主要な構成材 ステンレス鋼 （ｃ） 焼結炉 ｉ．設置場所 ペレット加工第２室 ⅱ．個数 ３台 ⅲ．主要な構成材 ステンレス鋼 ⅳ．グローブボックス内で取り扱うＭＯＸ質量等（１基あたり）(注１) ＭＯＸ質量：411 kg・ＭＯＸ Ｐｕ富化度：18％ 主に取り扱う容器：焼結ボート，スクラ		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	

事業変更許可申請書(本文)	事業変更許可申請書(添付書類五)	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
ップ焼結ボート，先行試験ボート （注１）焼結炉内で取り扱うＭＯＸ粉末等は，焼結ボート供給装置グローブボックス及び焼結ボート取出装置グローブボックスの合計値として設定する。 （ｄ） 焼結ボート取出装置グローブボックス ⅰ．設置場所 ペレット加工第２室 ⅱ．個数 ３基 ⅲ．主要な構成材 缶体：ステンレス鋼 パネル：ポリカーボネート樹脂 ⅳ．グローブボックス内雰囲気 窒素雰囲気 ⅴ．グローブボックス内で取り扱うＭＯＸ質量等（１基あたり）(注１) ＭＯＸ質量：411 kg・ＭＯＸ Ｐｕ富化度：18% 主に取り扱う容器：焼結ボート，スクラップ焼結ボート，先行試験ボート （注１）グローブボックス内で取り扱うＭＯＸ質量等は，焼結ボート供給装置グローブボックス及び焼結炉の合計値として設定する。 （ｅ） 焼結ボート取出装置 ⅰ．設置場所 ペレット加工第２室 ⅱ．個数 ３台 ⅲ．主要な構成材 ステンレス鋼 （ｆ） 排ガス処理装置グローブボックス（上部） ⅰ．設置場所 ペレット加工第２室 ⅱ．個数 ３基 ⅲ．主要な構成材 缶体：ステンレス鋼 パネル：ポリカーボネート樹脂 ⅳ．グローブボックス内雰囲気 空気雰囲気 （ｇ） 排ガス処理装置グローブボックス（下部） ⅰ．設置場所		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	

事業変更許可申請書(本文)	事業変更許可申請書(添付書類五)	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
ペレット加工第２室 ⅱ．個数 ３基 （ｈ） 排ガス処理装置 ⅰ．設置場所 ペレット加工第２室 ⅱ．個数 ３台 ⅲ．主要な構成材 ステンレス鋼 ｃ．研削設備 （ａ） 焼結ペレット供給装置グローブボックス ⅰ．設置場所 ペレット加工第３室 ⅱ．個数 ２基 ⅲ．主要な構成材 缶体：ステンレス鋼 パネル：ポリカーボネート樹脂 ⅳ．グローブボックス内雰囲気 空気雰囲気 ⅴ．グローブボックス内で取り扱うＭＯＸ質量等（１基あたり）(注１) ＭＯＸ質量：301 kg・ＭＯＸ Ｐｕ富化度：18％ 主に取り扱う容器：焼結ボート，規格外ペレット保管容器，ペレット保管容器，９缶バスケット （注１）グローブボックス内で取り扱うＭＯＸ質量等は，研削装置グローブボックス，研削粉回収装置グローブボックス及びペレット検査設備グローブボックスの合計値として設定する。 （ｂ） 焼結ペレット供給装置 ⅰ．設置場所 ペレット加工第３室 ⅱ．個数 ２台 ⅲ．主要な構成材 ステンレス鋼 （ｃ） 研削装置グローブボックス ⅰ．設置場所 ペレット加工第３室 ⅱ．個数 ２基 ⅲ．主要な構成材 缶体：ステンレス鋼		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	

事業変更許可申請書(本文)	事業変更許可申請書(添付書類五)	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
パネル：ポリカーボネート樹脂 ⅳ．グローブボックス内雰囲気 空気雰囲気 ⅴ．グローブボックス内で取り扱うＭＯＸ質量等（１基あたり）(注1) ＭＯＸ質量：301 kg・ＭＯＸ Ｐｕ富化度：18% 主に取り扱う容器：焼結ボート，規格外ペレット保管容器，ペレット保管容器，９缶バスケット （注１）グローブボックス内で取り扱うＭＯＸ質量等は，焼結ペレット供給装置グローブボックス，研削粉回収装置グローブボックス及びペレット検査設備グローブボックスの合計値として設定する。 （ｄ）　研削装置 ⅰ．設置場所 ペレット加工第３室 ⅱ．個数 ２台 ⅲ．主要な構成材 ステンレス鋼及び鋼材 （ｅ）　研削粉回収装置グローブボックス ⅰ．設置場所 ペレット加工第３室 ⅱ．個数 ２基 ⅲ．主要な構成材 缶体：ステンレス鋼 パネル：ポリカーボネート樹脂 ⅳ．グローブボックス内雰囲気 空気雰囲気 ⅴ．グローブボックス内で取り扱うＭＯＸ質量等（１基あたり）(注1) ＭＯＸ質量：301 kg・ＭＯＸ Ｐｕ富化度：18% 主に取り扱う容器：焼結ボート，規格外ペレット保管容器，ペレット保管容器，９缶バスケット （注１）グローブボックス内で取り扱うＭＯＸ質量等は，焼結ペレット供給装置グローブボックス，研削装置グローブボックス及びペレット検査設備グローブボックスの合計値として設定する。		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	

事業変更許可申請書(本文)	事業変更許可申請書(添付書類五)	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
（ｆ） 研削粉回収装置 ⅰ．設置場所 ペレット加工第３室 ⅱ．個数 ２台 ⅲ．主要な構成材 ステンレス鋼 ｄ．ペレット検査設備 （ａ） ペレット検査設備グローブボックス ⅰ．設置場所 ペレット加工第３室 ⅱ．個数 ２基 ⅲ．主要な構成材 缶体：ステンレス鋼 パネル：ポリカーボネート樹脂 ⅳ．グローブボックス内雰囲気 空気雰囲気 ⅴ．グローブボックス内で取り扱うＭＯＸ質量等（１基あたり）(注１) ＭＯＸ質量：301 kg・ＭＯＸ Ｐｕ富化度：18% 主に取り扱う容器：焼結ボート，規格外ペレット保管容器，ペレット保管容器，９缶バスケット （注１）グローブボックス内で取り扱うＭＯＸ質量等は，焼結ペレット供給装置グローブボックス，研削装置グローブボックス及び研削粉回収装置グローブボックスの合計値として設定する。 （ｂ） 外観検査装置 ⅰ．設置場所 ペレット加工第３室 ⅱ．個数 ２台 ⅲ．主要な構成材 ステンレス鋼 （ｃ） 寸法・形状・密度検査装置 ⅰ．設置場所 ペレット加工第３室 ⅱ．個数 ２台 ⅲ．主要な構成材 ステンレス鋼 （ｄ） 仕上がりペレット収容装置 ⅰ．設置場所 ペレット加工第３室		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	

事業変更許可申請書(本文)	事業変更許可申請書(添付書類五)	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
ⅱ．個数 ２台 ⅲ．主要な構成材 ステンレス鋼 （ｅ）　ペレット立会検査装置グローブボックス ⅰ．設置場所 ペレット立会室 ⅱ．個数 １基 （ｆ）　ペレット立会検査装置 ⅰ．設置場所 ペレット立会室 ⅱ．個数 １台 ｅ．ペレット加工工程搬送設備 （ａ）　焼結ボート搬送装置グローブボックス ⅰ．設置場所 ペレット加工第１室，ペレット加工第２室，ペレット加工第３室，ペレット加工第４室，粉末調整第６室，ペレット一時保管室及び分析第３室 ⅱ．個数 53 基 ⅲ．主要な構成材 缶体：ステンレス鋼 パネル：ポリカーボネート樹脂 ⅳ．グローブボックス内雰囲気 空気雰囲気又は窒素雰囲気 （ｂ）　焼結ボート搬送装置 ⅰ．設置場所 ペレット加工第 1 室，ペレット加工第２室，ペレット加工第３室，ペレット加工第４室，粉末調整第６室，ペレット一時保管室及び分析第３室 ⅱ．個数 10 台 ⅲ．主要な構成材 ステンレス鋼 （ｃ）　ペレット保管容器搬送装置グローブボックス ⅰ．設置場所 ペレット加工第３室，ペレット加工第４室，点検第３室，点検第４室及び燃料棒加工第１室 ⅱ．個数 14 基 ⅲ．主要な構成材 缶体：ステンレス鋼 パネル：ポリカーボネート樹脂		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	

事業変更許可申請書(本文)	事業変更許可申請書(添付書類五)	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
ⅳ．グローブボックス内雰囲気 空気雰囲気又は窒素雰囲気 （ｄ）　ペレット保管容器搬送装置 ⅰ．設置場所 ペレット加工第３室，ペレット加工第４室，点検第３室，点検第４室及び燃料棒加工第１室 ⅱ．個数 ２台 ⅲ．主要な構成材 ステンレス鋼 （ｅ）　回収粉末容器搬送装置グローブボックス ⅰ．設置場所 点検第３室及び粉末調整第６室 ⅱ．個数 ３基 ⅲ．主要な構成材 缶体：ステンレス鋼 パネル：ポリカーボネート樹脂 ⅳ．グローブボックス内雰囲気 窒素雰囲気 （ｆ）　回収粉末容器搬送装置 ⅰ．設置場所 点検第３室及び粉末調整第６室 ⅱ．個数 １台 ⅲ．主要な構成材 ステンレス鋼 ｆ．グローブボックス負圧・温度監視設備 （ａ）　個数 １式 ペレット加工工程の主要な設備・機器の配置図を第５図に示す。 （３）　処理する核燃料物質の種類及び最大処理能力 ①　核燃料物質の種類 ａ．ＭＯＸ プルトニウム富化度(注1)　　60%以下 プルトニウム中のプルトニウム－240 含有率(注2)　　17%以上 ウラン中のウラン－235 含有率(注２)　1.6%以下 （注１）　プルトニウム富化度（%） ＝(プルトニウム質量／(プルトニウム質量＋ウラン質量)) ×100　以下同じ。 （注２）　質量百分率を示す。以下同じ。 ｂ．ウラン酸化物(注1) ウラン中のウラン－235 含有率　　天然ウラン中の含有率以下		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	

事業変更許可申請書(本文)	事業変更許可申請書(添付書類五)	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
（注１）　再処理により得られたウランは用いない。以下同じ。 ②　最大処理能力 155t･HM／年 （t･HMは金属ウランと金属プルトニウムの換算質量の合計を表す。以下同じ。） （４）　主要な核的及び熱的制限値 ①　核的制限値 ａ．単一ユニット 成形施設の臨界管理のために，核燃料物質取扱い上の一つの単位となる単一ユニットを設定する。単一ユニットの核的制限値は，取り扱う核燃料物質の形態に応じ，裕度ある条件を設定し，十分信頼性のある計算コードを使用して，中性子実効増倍率が0.95以下となるように体数又は質量を設定する。 各単一ユニットでの核燃料物質の取扱量は下表の核的制限値以下となるようにする。		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	

形態		設定条件			核的制限値
取扱単位		プルトニウム富化度	核分裂性プルトニウム富化度(注1)	含水率(注2)	
混合酸化物貯蔵容器	原料MOX粉末	80%以下	－	0.5%以下	1体
MOX粉末－1		80%以下	－	1.5%以下	35.0kg･Pu＊(注3)
MOX粉末－2		33%以下	－	2.5%以下	45.0kg･Pu＊
MOX粉末－3		18%以下	11.8%以下	3.5%以下	29.0kg･Pu＊
MOX粉末－4		18%以下	－	0.5%以下	83.0kg･Pu＊
ペレット－1		18%以下	11.8%以下	3.5%以下	29.0kg･Pu＊
ペレット－2		18%以下	－	0.1%以下	36.0kg･Pu＊
ペレット－3		80%以下	－	3.5%以下	7.50kg･Pu＊(注4)

注１　核分裂性プルトニウム富化度（%）＝（（プルトニウム－239質量＋プルトニウム－241質量）／（プルトニウム質量＋ウラン質量））×100　以下同じ。

注２　含水率（%）＝（水分質量／（MOX質量＋水分質量））×100　以下同じ。

注３　Ｐｕ＊は，プルトニウム－239，プルトニウム－241及びウラン－235の総称とし，kg･Ｐｕ＊は，その合計

事業変更許可申請書(本文)	事業変更許可申請書(添付書類五)	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
質量とする。以下同じ。 注４　二重装荷を考慮する場合は２分の１とする。 ｂ．複数ユニット 複数ユニットは，取り扱う核燃料物質の形態に応じ，裕度ある条件を設定し，十分信頼性のある計算コードで中性子実効増倍率が0.95以下となるように単一ユニットの配置等を設定する。 ②　熱的制限値 核燃料物質を加熱する設備の熱的制限値を以下のとおり設定する。 建物：燃料加工建屋／設置場所：ペレット加工第２室／設備・機器の種類：焼結設備 焼結炉／熱的制限値：1800℃		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	

事業変更許可申請書(本文)	事業変更許可申請書(添付書類五)	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
(ニ)　被覆施設		(基本設計方針) 第２章 個別項目 2.　被覆施設 被覆施設の設計に係る共通的な設計方針については，第１章　共通項目の「1.核燃料物質の臨界防止」，「3.自然現象等」，「4.閉じ込めの機能」，「5.火災等による損傷の防止」，「6.加工施設内における溢水による損傷の防止」，「7. 遮蔽」及び「8. 設備に対する要求」に基づくものとする。		
（１）　施設の種類 被覆施設は，燃料棒加工工程で構成ハ.(ニ)(1)-①し，燃料加工建屋に収納する。		被覆施設は，燃料棒加工工程で構成ハ.(ニ)(1)-①する。 被覆施設は，燃料加工建屋に収納する設計とする。	設工認のハ.(ニ)(1)-①は，事業変更許可申請書(本文)のハ.(ニ)(1)-①と同義であり整合している。	
燃料加工建屋の主要構造は「ハ.(ハ)成型施設（１）施設の種類」に示す。			事業変更許可申請書(本文)「ハ.(ハ)成形施設（１）施設の種類」に示す。	
被覆施設は，製品ペレットを被覆管に挿入した後，密封溶接及び検査を行い，ＭＯＸ燃料棒とする施設である。また，必要に応じ，ウラン燃料棒の検査も行う。		被覆施設は，製品ペレットを被覆管に挿入した後，密封溶接及び検査を行い，MOX燃料棒に加工することができる設計とする。また，必要に応じ，ウラン燃料棒の検査も行うことができる設計とする。		
燃料棒加工工程は，制御第３室にて施設の状態監視，運転操作及び工程停止操作を行える設計とする。 （２）　主要な設備及び機器の種類及び個数 ①　燃料棒加工工程 ａ．スタック編成設備 （ａ）　スタック編成設備グローブボックス ⅰ．設置場所 燃料棒加工第１室 ⅱ．個数 ２基 （ｂ）　波板トレイ取出装置 ⅰ．設置場所 燃料棒加工第１室 ⅱ．個数 ２台 （ｃ）　スタック編成装置 ⅰ．設置場所 燃料棒加工第１室 ⅱ．個数 ２台 （ｄ）　スタック収容装置 ⅰ．設置場所 燃料棒加工第１室 ⅱ．個数		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	

事業変更許可申請書(本文)	事業変更許可申請書(添付書類五)	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
２台 （ｅ） 空乾燥ボート取扱装置グローブボックス ｉ．設置場所 燃料棒加工第１室 ⅱ．個数 １基 （ｆ） 空乾燥ボート取扱装置 ｉ．設置場所 燃料棒加工第１室 ⅱ．個数 １台 ｂ．スタック乾燥設備 （ａ） 乾燥ボート供給装置グローブボックス ｉ．設置場所 燃料棒加工第１室 ⅱ．個数 ２基 （ｂ） 乾燥ボート供給装置 ｉ．設置場所 燃料棒加工第１室 ⅱ．個数 ２台 （ｃ） スタック乾燥装置 ｉ．設置場所 燃料棒加工第１室 ⅱ．個数 ２台 （ｄ） 乾燥ボート取出装置グローブボックス ｉ．設置場所 燃料棒加工第１室 ⅱ．個数 ２基 （ｅ） 乾燥ボート取出装置 ｉ．設置場所 燃料棒加工第１室 ⅱ．個数 ２台 ｃ．挿入溶接設備 （ａ） 被覆管乾燥装置 ｉ．設置場所 燃料棒加工第１室 ⅱ．個数 ２台 （ｂ） 被覆管供給装置オープンポートボックス ｉ．設置場所 燃料棒加工第１室 ⅱ．個数 ２基 （ｃ） 被覆管供給装置 ｉ．設置場所 燃料棒加工第１室 ⅱ．個数 ２台 （ｄ） スタック供給装置グローブボックス		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	

事業変更許可申請書(本文)	事業変更許可申請書(添付書類五)	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
ｉ．設置場所 燃料棒加工第１室 ⅱ．個数 ２基 （ｅ） スタック供給装置 ｉ．設置場所 燃料棒加工第１室 ⅱ．個数 ２台 （ｆ） 部材供給装置（部材供給部）オープンポートボックス ｉ．設置場所 燃料棒加工第１室 ⅱ．個数 ２基 （ｇ） 部材供給装置（部材供給部） ｉ．設置場所 燃料棒加工第１室 ⅱ．個数 ２台 （ｈ） 部材供給装置（部材搬送部）オープンポートボックス ｉ．設置場所 燃料棒加工第１室 ⅱ．個数 ２基 （ｉ） 部材供給装置（部材搬送部） ｉ．設置場所 燃料棒加工第１室 ⅱ．個数 ２台 （ｊ） 挿入溶接装置（被覆管取扱部）グローブボックス ｉ．設置場所 燃料棒加工第１室 ⅱ．個数 ２基 （ｋ） 挿入溶接装置（被覆管取扱部） ｉ．設置場所 燃料棒加工第１室 ⅱ．個数 ２台 （ｌ） 挿入溶接装置（スタック取扱部）グローブボックス ｉ．設置場所 燃料棒加工第１室 ⅱ．個数 ２基 （m） 挿入溶接装置（スタック取扱部） ｉ．設置場所 燃料棒加工第１室 ⅱ．個数 ２台 （ｎ） 挿入溶接装置（燃料棒溶接部）グローブ		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	

事業変更許可申請書(本文)	事業変更許可申請書(添付書類五)	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
ボックス ⅰ．設置場所 燃料棒加工第１室 ⅱ．個数 ２基 （ｏ）　挿入溶接装置（燃料棒溶接部） ⅰ．設置場所 燃料棒加工第１室 ⅱ．個数 ２台 （ｐ）　除染装置グローブボックス ⅰ．設置場所 燃料棒加工第１室 ⅱ．個数 ２基 （ｑ）　除染装置 ⅰ．設置場所 燃料棒加工第１室 ⅱ．個数 ２台 （ｒ）　汚染検査装置オープンポートボックス ⅰ．設置場所 燃料棒加工第１室 ⅱ．個数 ２基 （ｓ）　汚染検査装置 ⅰ．設置場所 燃料棒加工第１室 ⅱ．個数 ２台 ｄ．燃料棒検査設備 （ａ）　ヘリウムリーク検査装置 ⅰ．設置場所 燃料棒加工第２室 ⅱ．個数 １台 （ｂ）　Ｘ線検査装置 ⅰ．設置場所 燃料棒加工第２室 ⅱ．個数 １台 （ｃ）　ロッドスキャニング装置 ⅰ．設置場所 燃料棒加工第２室 ⅱ．個数 ２台 （ｄ）　外観寸法検査装置 ⅰ．設置場所 燃料棒加工第２室 ⅱ．個数 １台 （ｅ）　燃料棒移載装置 ⅰ．設置場所 燃料棒加工第１室及び燃料棒加工第２室		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	

事業変更許可申請書(本文)	事業変更許可申請書(添付書類五)	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
ⅱ．個数 １台 （ｆ）　燃料棒立会検査装置 ⅰ．設置場所 燃料棒加工第２室 ⅱ．個数 １台 ｅ．燃料棒収容設備 （ａ）　貯蔵マガジン ⅰ．設置場所 燃料棒貯蔵室 ⅱ．個数 72 基 （ｂ）　燃料棒収容装置 ⅰ．設置場所 燃料棒加工第３室 ⅱ．個数 １台 （ｃ）　燃料棒供給装置 ⅰ．設置場所 燃料棒加工第３室 ⅱ．個数 １台 （ｄ）　貯蔵マガジン移載装置 ⅰ．設置場所 燃料棒加工第３室 ⅱ．個数 １台 ｆ．燃料棒解体設備 （ａ）　燃料棒搬入オープンポートボックス ⅰ．設置場所 燃料棒解体室 ⅱ．個数 １基 （ｂ）　燃料棒解体装置グローブボックス ⅰ．設置場所 燃料棒解体室 ⅱ．個数 １基 （ｃ）　燃料棒解体装置 ⅰ．設置場所 燃料棒解体室 ⅱ．個数 １台 （ｄ）　溶接試料前処理装置オープンポートボックス ⅰ．設置場所 燃料棒解体室 ⅱ．個数 １基 （ｅ）　溶接試料前処理装置グローブボックス ⅰ．設置場所 燃料棒解体室 ⅱ．個数		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	

事業変更許可申請書(本文)	事業変更許可申請書(添付書類五)	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
1基 (f) 溶接試料前処理装置 i. 設置場所 燃料棒解体室 ii. 個数 1台 g. 燃料棒加工工程搬送設備 (a) ペレット保管容器搬送装置グローブボックス i. 設置場所 燃料棒加工第1室 ii. 個数 12基 (b) ペレット保管容器搬送装置 i. 設置場所 燃料棒加工第1室，燃料棒解体室及びペレット立会室 ii. 個数 1台 (c) 乾燥ボート搬送装置グローブボックス i. 設置場所 燃料棒加工第1室 ii. 個数 14基 (d) 乾燥ボート搬送装置 i. 設置場所 燃料棒加工第1室 ii. 個数 1台 (e) 燃料棒搬送装置 i. 設置場所 燃料棒加工第1室及び燃料棒加工第2室 ii. 個数 1台 h. グローブボックス負圧・温度監視設備 (a) 個数 1式 燃料棒加工工程の主要な設備・機器の配置図を第5図に示す。 (3) 処理する核燃料物質の種類及び最大処理能力 ① 核燃料物質の種類 a. MOX プルトニウム富化度　18%以下 プルトニウム中のプルトニウム－240 含有率　17%以上 ウラン中のウラン－235 含有率　1.6%以下 b. ウラン酸化物 ウラン中のウラン－235 含有率　天然ウラン中の含有率以下 ウラン燃料棒として5%以下 ② 最大処理能力 130t・HM／年		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	

事業変更許可申請書(本文)	事業変更許可申請書(添付書類五)	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
（4）　主要な核的制限値 ①　単一ユニット 被覆施設の臨界管理のために，核燃料物質取扱い上の一つの単位となる単一ユニットを設定する。単一ユニットの核的制限値は，取り扱う核燃料物質の形態に応じ，裕度ある条件を設定し，十分信頼性のある計算コードを使用して，中性子実効増倍率が0.95以下となるように質量，平板厚さ又は段数を設定する。 各単一ユニットでの核燃料物質の取扱量は下表の核的制限値以下となるようにする。		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	

形態		設定条件			核的制限値
取扱単位		プルトニウム富化度	核分裂性プルトニウム富化度	含水率	
ペレット－2		18%以下	－	0.1%以下	36.0kg・Pu＊(注1)
BWR燃料棒		17%以下	9.4%以下	0.1%以下	平板厚さ15.0cm
PWR燃料棒		18%以下	11.6%以下	0.1%以下	
ウラン燃料棒		(5%以下)(注2)	－	0.1%以下	
貯蔵マガジン	BWR燃料棒	17%以下	9.4%以下	0.1%以下	1段
	PWR燃料棒	18%以下	11.6%以下	0.1%以下	
	ウラン燃料棒	(5%以下)(注2)	－	0.1%以下	

注１　二重装荷を考慮する場合は２分の１とする。
注２　ウラン中のウラン－235含有率を示す。

②　複数ユニット
数ユニットは，取り扱う核燃料物質の形態に応じ，裕度ある条件を設定し，十分信頼性のある計算コードで中性子実効増倍率が0.95以下となるように単一ユニットの配置等を設定する。

事業変更許可申請書(本文)	事業変更許可申請書(添付書類五)	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
(ホ)　組立施設		(基本設計方針) 第２章　個別項目 3.　組立施設 組立施設の設計に係る共通的な設計方針については，第１章　共通項目の「1.核燃料物質の臨界防止」，「3.自然現象等」，「5.火災等による損傷の防止」，「6.加工施設内における溢水による損傷の防止」，「7.遮蔽」及び「8.設備に対する要求」に基づくものとする。		
（１）　施設の種類 組立施設は，燃料集合体組立工程及び梱包出荷工程で構成ハ.(ホ)(1)-①し，燃料加工建屋に収納する。		組立施設は，燃料集合体組立工程及び梱包出荷工程で構成ハ.(ホ)(1)-①する。 組立施設は，燃料加工建屋に収納する設計とする。	設工認のハ.(ホ)(1)-①は，事業変更許可申請書(本文)のハ.(ホ)(1)-①と同義であり整合している。	
燃料加工建屋の主要構造は「ハ.(ハ)成型施設（１）施設の種類」に示す。			事業変更許可申請書(本文)の「ハ.(ハ)成形施設（１）施設の種類」に示す。	
組立施設は，ＭＯＸ燃料棒，燃料集合体部材及びウラン燃料棒を組み合わせて，ＢＷＲ型又はＰＷＲ型の燃料集合体とし，さらに燃料集合体を梱包し，出荷するハ.(ホ)(1)-②施設である。		組立施設は，MOX燃料棒，燃料集合体部材及びウラン燃料棒を組み合わせて，ＢＷＲ型又はＰＷＲ型の燃料集合体とし，さらに燃料集合体を梱包し，出荷するハ.(ホ)(1)-②ことができる設計とする。	設工認のハ.(ホ)(1)-②は，事業変更許可申請書(本文)のハ.(ホ)(1)-②と同義であり整合している。	
燃料集合体組立工程は，制御第５室及び制御第６室にて施設の状態監視，運転操作及び工程停止操作を行える設計とする。 梱包出荷工程は，制御第６室にて施設の状態監視，運転操作及び工程停止操作を行える設計とする。		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	
（２）　主要な設備及び機器の種類及び個数 ①　燃料集合体組立工程 ａ．燃料集合体組立設備 （ａ）　マガジン編成装置 ｉ．設置場所 燃料集合体組立第１室 ⅱ．個数 １台 （ｂ）　組立マガジン ｉ．設置場所 燃料集合体組立第１室 ⅱ．個数 ２基 （ｃ）　スケルトン組立装置 ｉ．設置場所				

事業変更許可申請書(本文)	事業変更許可申請書(添付書類五)	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
燃料集合体部材準備室 ⅱ．個数 1台 （d） 燃料集合体組立装置 ⅰ．設置場所 燃料集合体組立第２室 ⅱ．個数 1台 b．燃料集合体洗浄設備 （a） 燃料集合体洗浄装置 ⅰ．設置場所 燃料集合体洗浄検査室 ⅱ．個数 1台 c．燃料集合体検査設備 （a） 燃料集合体第１検査装置 ⅰ．設置場所 燃料集合体洗浄検査室 ⅱ．個数 1台 （b） 燃料集合体第２検査装置 ⅰ．設置場所 燃料集合体洗浄検査室 ⅱ．個数 1台 （c） 燃料集合体仮置台 ⅰ．設置場所 燃料集合体洗浄検査室 ⅱ．個数 1台 （d） 燃料集合体立会検査装置 ⅰ．設置場所 梱包室 ⅱ．個数 1台 d．燃料集合体組立工程搬送設備 （a） 組立クレーン ⅰ．設置場所 燃料集合体組立クレーン室 ⅱ．個数 1台 （b） リフタ ⅰ．設置場所 燃料集合体組立第２室及びリフタ室 ⅱ．個数 1台 燃料集合体組立工程の主要な設備・機器の配置図を第５図に示す。 ②　梱包出荷工程		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	

事業変更許可申請書(本文)	事業変更許可申請書(添付書類五)	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
ａ．梱包・出荷設備 （ａ）　貯蔵梱包クレーン ⅰ．設置場所 貯蔵梱包クレーン室 ⅱ．個数 １台 （ｂ）　燃料ホルダ取付装置 ⅰ．設置場所 梱包室 ⅱ．個数 １台 （ｃ）　容器蓋取付装置 ⅰ．設置場所 梱包室及び貯蔵梱包クレーン室 ⅱ．個数 １台 （ｄ）　梱包天井クレーン ⅰ．設置場所 貯蔵梱包クレーン室 ⅱ．個数 １台 （ｅ）　容器移載装置 ⅰ．設置場所 貯蔵梱包クレーン室及び輸送容器検査室 ⅱ．個数 １台 （ｆ）　保管室天井クレーン ⅰ．設置場所 輸送容器保管室 ⅱ．個数 １台 梱包出荷工程の主要な設備・機器の配置図を第５図に示す。 （３）　処理する核燃料物質の種類及び最大処理能力 ①　核燃料物質の種類 ａ．ＭＯＸ プルトニウム富化度　　18%以下 プルトニウム中のプルトニウム－240 含有率　　17%以上 ウラン中のウラン－235 含有率　1.6%以下 ｂ．ウラン酸化物 ウラン中のウラン－235 含有率　　天然ウラン中の含有率以下 ウラン燃料棒として５％以		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	

事業変更許可申請書(本文)	事業変更許可申請書(添付書類五)	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
下 ② 最大処理能力 218t・HM／年 （4） 主要な核的制限値 ① 単一ユニット 組立施設の臨界管理のために，核燃料物質取扱い上の一つの単位となる単一ユニットを設定する。単一ユニットの核的制限値は，取り扱う核燃料物質の形態に応じ，裕度ある条件を設定し，十分信頼性のある計算コードを使用して，中性子実効増倍率が0.95以下となるように段数又は体数を設定する。 各単一ユニットでの核燃料物質の取扱量は下表の核的制限値以下となるようにする。 注１　ウラン中のウラン－235含有率を示す。 注２　燃料集合体平均（燃料集合体中のＭＯＸ燃料棒の平均　以下同じ。） ② 複数ユニット 複数ユニットは，取り扱う核燃料物質の形態に応じ，裕度ある条件を設定し，十分信頼性のある計算コードで中性子実効増倍率が 0.95 以下となるように単一ユニットの配置等を設定する。		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	

形態		設定条件			核的制限値
取扱単位		プルトニウム富化度	核分裂性プルトニウム富化度	含水率	
貯蔵マガジン	BWR燃料棒	17%以下	9.4%以下	0.1%以下	1段
	PWR燃料棒	18%以下	11.6%以下	0.1%以下	
	ウラン燃料棒	（5%以下）(注1)	－	0.1%以下	
組立マガジン	BWR燃料棒	17%以下	9.4%以下	0.1%以下	1段
	PWR燃料棒	18%以下	11.6%以下	0.1%以下	
	ウラン燃料棒	（5%以下）(注1)	－	0.1%以下	
BWR燃料集合体		11%以下(注2)	6.1%以下(注2)	0.1%以下	1体
PWR燃料集合体		14%以下(注2)	9.1%以下(注2)	0.1%以下	

事業変更許可申請書(本文)	事業変更許可申請書(添付書類五)	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
ニ．核燃料物質の貯蔵施設の構造及び設備 （イ）　施設の種類 貯蔵施設は，原料粉末を受け入れてから成形，被覆，組立を経て燃料集合体とするまでの各工程間の貯蔵及び燃料集合体出荷までの貯蔵を行う二．(イ)-①施設であり，燃料加工建屋に収納する。		(基本設計方針) 第２章　個別項目 4.　核燃料物質の貯蔵施設 ＜中略＞ 貯蔵施設は，原料粉末を受け入れてから成形，被覆，組立を経て燃料集合体とするまでの各工程間の貯蔵及び燃料集合体出荷までの貯蔵を行う二．(イ)-①設計とする。 貯蔵施設は，燃料加工建屋に収納する設計とする。	事業変更許可申請書（本文）第三号ニ項において，設工認の内容は以下のとおり整合している。 設工認の二．(イ)-①は，事業変更許可申請書(本文)の二．(イ)-①と同義であり整合している。	
燃料加工建屋の主要構造は「ハ．(ハ)成型施設（１）　施設の種類」に示す。			事業変更許可申請書(本文)「ハ．(ハ)成形施設（１)施設の種類」に示す。	
なお，ウラン燃料棒は外部より受け入れ貯蔵する。		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	
貯蔵施設は，各工程における核燃料物質の形態に応じて貯蔵するために，必要な容量を有する設計とする。		貯蔵施設は，各工程における核燃料物質の形態に応じて貯蔵するために，必要な容量を有する設計とする。 ＜中略＞		
また，貯蔵施設は，ＭＯＸの形態に応じて，臨界防止，遮蔽及び閉じ込め機能の安全機能を確保する設計とする。 再処理施設の混合酸化物貯蔵容器及び粉末缶は，再処理施設と共用する。共用する混合酸化物貯蔵容器及び粉末缶は，共用によってＭＯＸ燃料加工施設の安全性を損なわない設計とする。 (ロ)　主要な設備及び機器の種類及び個数 （１）　貯蔵施設 ①　貯蔵容器一時保管設備 ａ．一時保管ピット （ａ）　設置場所 貯蔵容器一時保管室 （ｂ）　個数 １台 （ｃ）　貯蔵容量 32 ピット(注1) （注１）　１ピット当たり混合酸化物貯蔵容器１体 ｂ．混合酸化物貯蔵容器（再処理施設と共用）		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	

事業変更許可申請書(本文)	事業変更許可申請書(添付書類五)	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
（ａ） 個数 １式 （ｂ） 主要な構成材 ステンレス鋼 （ｃ） 容量 粉末缶３缶／貯蔵容器 ｃ．容器（粉末缶）（再処理施設と共用） （ａ） 個数 １式 ② 原料ＭＯＸ粉末缶一時保管設備 ａ．原料ＭＯＸ粉末缶一時保管装置グローブボックス （ａ） 設置場所 粉末調整第１室 （ｂ） 個数 １基 （ｃ） 主要な構成材 缶体：ステンレス鋼 パネル：ポリカーボネート樹脂 （ｄ） グローブボックス内雰囲気 窒素雰囲気 ｂ．原料ＭＯＸ粉末缶一時保管装置 （ａ） 設置場所 粉末調整第１室 （ｂ） 個数 １台 （ｃ） 貯蔵容量 24 ピット （ｄ） 主要な構成材 ステンレス鋼 ｃ．原料ＭＯＸ粉末缶一時保管搬送装置 （ａ） 設置場所 粉末調整第１室 （ｂ） 個数 １台 ③ ウラン貯蔵設備 ａ．ウラン貯蔵棚 （ａ） 設置場所 ウラン貯蔵室 （ｂ） 個数 ２台 （ｃ） 貯蔵容量 676 棚（2704 缶） ｂ．ウラン粉末缶貯蔵容器 （ａ） 設置場所 燃料集合体組立クレーン室 （ｂ） 個数 最大 128 基 ｃ．ウラン粉末缶入出庫装置		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	

事業変更許可申請書(本文)	事業変更許可申請書(添付書類五)	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
（ａ） 設置場所 ウラン貯蔵室 （ｂ） 個数 ２台 ｄ．収納パレット （ａ） 設置場所 ウラン貯蔵室 （ｂ） 個数 676 基 ｅ．容器（ウラン粉末缶） （ａ） 個数 １式 ④ 粉末一時保管設備 ａ．粉末一時保管装置グローブボックス （ａ） 設置場所 粉末一時保管室，点検第１室及び点検第２室 （ｂ） 個数 ６基 （ｃ） 主要な構成材 缶体：ステンレス鋼 パネル：ポリカーボネート樹脂 （ｄ） グローブボックス内雰囲気 窒素雰囲気 ｂ．粉末一時保管装置 （ａ） 設置場所 粉末一時保管室，点検第１室及び点検第２室 （ｂ） 個数 12 台 （ｃ） 貯蔵容量 94 ピット （ｄ） 主要な構成材 ステンレス鋼及び鋼材 ｃ．粉末一時保管搬送装置 （ａ） 設置場所 粉末一時保管室，点検第１室及び点検第２室 （ｂ） 個数 ４台 ｄ．容器（Ｊ60，Ｊ85，Ｕ85，５缶バスケット，１缶バスケット，ＣＳ・ＲＳ保管ポット，ＣＳ・ＲＳ回収ポット及び先行試験ポット） （ａ） 個数 １式 ⑤ ペレット一時保管設備 ａ．ペレット一時保管棚グローブボックス （ａ） 設置場所		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	

事業変更許可申請書(本文)	事業変更許可申請書(添付書類五)	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
ペレット一時保管室 （ｂ） 個数 ３基 （ｃ） 主要な構成材 缶体：ステンレス鋼 パネル：ポリカーボネート樹脂 （ｄ） グローブボックス内雰囲気 窒素雰囲気 ｂ．ペレット一時保管棚 （ａ） 設置場所 ペレット一時保管室 （ｂ） 個数 ３台 （ｃ） 貯蔵容量 192 棚 （ｄ） 主要な構成材 ステンレス鋼 ｃ．焼結ボート入出庫装置 （ａ） 設置場所 ペレット一時保管室，ペレット加工第１室及びペレット加工第４室 （ｂ） 個数 ２台 ｄ．焼結ボート受渡装置グローブボックス （ａ） 設置場所 ペレット一時保管室，ペレット加工第１室及びペレット加工第４室 （ｂ） 個数 ４基 （ｃ） 主要な構成材 缶体：ステンレス鋼 パネル：ポリカーボネート樹脂 （ｄ） グローブボックス内雰囲気 窒素雰囲気 ｅ．焼結ボート受渡装置 （ａ） 設置場所 ペレット一時保管室，ペレット加工第１室及びペレット加工第４室 （ｂ） 個数 ８台 （ｃ） 主要な構成材 鋼材 ｆ．収納パレット （ａ） 設置場所 ペレット一時保管室 （ｂ） 個数 収納パレット－１　188 基 収納パレット－２　４基 ｇ．容器（焼結ボート，先行試験焼結ボート，		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	

事業変更許可申請書(本文)	事業変更許可申請書(添付書類五)	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
スクラップ焼結ボート及び規格外ペレット保管容器) （ａ） 個数 １式 ⑥ スクラップ貯蔵設備 ａ．スクラップ貯蔵棚グローブボックス （ａ） 設置場所 ペレット・スクラップ貯蔵室 （ｂ） 個数 ５基 （ｃ） 主要な構成材 缶体：ステンレス鋼 パネル：ポリカーボネート樹脂 （ｄ） グローブボックス内雰囲気 窒素雰囲気 ｂ．スクラップ貯蔵棚 （ａ） 設置場所 ペレット・スクラップ貯蔵室 （ｂ） 個数 ５台 （ｃ） 貯蔵容量 210 棚 （ｄ） 主要な構成材 ステンレス鋼 ｃ．スクラップ保管容器入出庫装置 （ａ） 設置場所 ペレット・スクラップ貯蔵室，点検第３室及び点検第４室 （ｂ） 個数 １台 ｄ．スクラップ保管容器受渡装置グローブボックス （ａ） 設置場所 点検第３室及び点検第４室 （ｂ） 個数 ２基 （ｃ） 主要な構成材 缶体：ステンレス鋼 パネル：ポリカーボネート樹脂 （ｄ） グローブボックス内雰囲気 窒素雰囲気 ｅ．スクラップ保管容器受渡装置 （ａ） 設置場所 点検第３室及び点検第４室 （ｂ） 個数 ２台 （ｃ） 主要な構成材 鋼材及びステンレス鋼 ｆ．収納パレット		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	

事業変更許可申請書(本文)	事業変更許可申請書(添付書類五)	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
（ａ） 設置場所 ペレット・スクラップ貯蔵室 （ｂ） 個数 210 基 ｇ．容器（ペレット保管容器，９缶バスケット，規格外ペレット保管容器及びＣＳ・ＲＳ保管ポット） （ａ） 個数 １式 ⑦ 製品ペレット貯蔵設備 ａ．製品ペレット貯蔵棚グローブボックス （ａ） 設置場所 ペレット・スクラップ貯蔵室 （ｂ） 個数 ５基 （ｃ） 主要な構成材 缶体：ステンレス鋼 パネル：ポリカーボネート樹脂 （ｄ） グローブボックス内雰囲気 空気雰囲気 ｂ．製品ペレット貯蔵棚 （ａ） 設置場所 ペレット・スクラップ貯蔵室 （ｂ） 個数 ５台 （ｃ） 貯蔵容量 350 棚 （ｄ） 主要な構成材 ステンレス鋼 ｃ．ペレット保管容器入出庫装置 （ａ） 設置場所 ペレット・スクラップ貯蔵室，点検第３室及び点検第４室 （ｂ） 個数 １台 ｄ．ペレット保管容器受渡装置グローブボックス （ａ） 設置場所 点検第３室及び点検第４室 （ｂ） 個数 ２基 （ｃ） 主要な構成材 缶体：ステンレス鋼 パネル：ポリカーボネート樹脂 （ｄ） グローブボックス内雰囲気 空気雰囲気 ｅ．ペレット保管容器受渡装置 （ａ） 設置場所 点検第３室及び点検第４室		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	

事業変更許可申請書(本文)	事業変更許可申請書(添付書類五)	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
（ｂ） 個数 ２台 （ｃ） 主要な構成材 鋼材及びステンレス鋼 ｆ．収納パレット （ａ） 設置場所 ペレット・スクラップ貯蔵室 （ｂ） 個数 350 基 ｇ．容器（ペレット保管容器及びペレット保存試料保管容器） （ａ） 個数 １式 ⑧ 燃料棒貯蔵設備 ａ．燃料棒貯蔵棚 （ａ） 設置場所 燃料棒貯蔵室 （ｂ） 個数 ２台 （ｃ） 貯蔵容量 72 棚 ｂ．貯蔵マガジン入出庫装置 （ａ） 設置場所 燃料棒貯蔵室 （ｂ） 個数 １台 ｃ．ウラン燃料棒収容装置 （ａ） 設置場所 燃料棒受入室 （ｂ） 個数 １台 ⑨ 燃料集合体貯蔵設備 ａ．燃料集合体貯蔵チャンネル （ａ） 設置場所 燃料集合体貯蔵室 （ｂ） 個数 220 チャンネル(注１) （注１） １チャンネル当たりＢＷＲ燃料集合体４体，ＰＷＲ燃料集合体１体 ⑩ グローブボックス負圧・温度監視設備 ａ．個数 １式 ⑪ ウラン貯蔵エリア ａ．設置場所 燃料集合体組立クレーン室 ⑫ 燃料棒受入一時保管エリア ａ．設置場所 荷卸室		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	

事業変更許可申請書(本文)	事業変更許可申請書(添付書類五)	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
⑬　燃料集合体輸送容器一時保管エリア ａ．設置場所 輸送容器保管室 ⑭　ウラン輸送容器一時保管エリア ａ．設置場所 ウラン貯蔵室，燃料集合体組立クレーン室，入出庫室，輸送容器保管室及び固体廃棄物払出準備室 核燃料物質の貯蔵施設の配置図を第５図に示す。 (ハ)　貯蔵する核燃料物質の種類及び最大貯蔵能力 （１）　核燃料物質の種類 ①　ＭＯＸ プルトニウム富化度　18％以下（貯蔵容器一時保管設備，原料ＭＯＸ粉末缶一時保管設備及び粉末一時保管設備については，60％以下とする。） プルトニウム中のプルトニウム－240 含有率　17％以上 ウラン中のウラン－235 含有率　1.6％以下 ②　ウラン酸化物 ウラン中のウラン－235 含有率　天然ウラン中の含有率以下 ウラン燃料棒として５％以下 （２）　最大貯蔵能力 設置場所 / 貯蔵設備 / 貯蔵形態 / 最大貯蔵能力 貯蔵容器一時保管室 / 貯蔵容器一時保管設備 / ＭＯＸ粉末 / 1.2t・HM 粉末調整第１室 / 原料ＭＯＸ粉末缶一時保管設備 / ＭＯＸ粉末 / 0.3t・HM ウラン貯蔵室 / ウラン貯蔵設備 / ウラン粉末(注1)(注2) / 60t・HM		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	

事業変更許可申請書(本文)				事業変更許可申請書(添付書類五)	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
燃料集合体組立クレーン室	－（ウラン貯蔵エリア）	ウラン粉末(注1)(注2)	20t・HM		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	
粉末一時保管室	粉末一時保管設備	ＭＯＸ粉末，ウラン粉末，ペレット	6.1t・HM				
ペレット一時保管室	ペレット一時保管設備	ペレット	1.7t・HM				
ペレット・スクラップ貯蔵室	スクラップ貯蔵設備	ＭＯＸ粉末，ペレット	10t・HM				
ペレット・スクラップ貯蔵室	製品ペレット貯蔵設備	ペレット	6.3t・HM				
燃料棒貯蔵室	燃料棒貯蔵設備	ＭＯＸ燃料棒，ウラン燃料棒(注1)	60t・HM				
燃料集合体貯蔵室	燃料集合体貯蔵設備	ＢＷＲ燃料集合体(注1)，ＰＷＲ燃料集合体(注1)	170t・HM				
ウラン貯蔵室，固体廃棄物払出準備室，入出庫室，輸送容器保管室，燃料集合体組立クレーン室	－（ウラン輸送容器一時保管エリア）	原料ウラン粉末缶輸送容器(注3)	80t・HM				

事業変更許可申請書(本文)	事業変更許可申請書(添付書類五)	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
荷卸室 ー（燃料棒受入一時保管エリア） ウラン燃料棒用輸送容器(注3)，ウラン燃料棒用輸送容器の内容器 15t･HM 輸送容器保管室 ー（燃料集合体輸送容器一時保管エリア） 燃料集合体用輸送容器(注3) 65t･HM （注１）　試験に用いたウランを必要に応じ貯蔵する。 （注２）　粉末混合のための未使用のウラン合金ボール（ウラン中のウラン－235 含有率：天然ウラン中の含有率以下）。 （注３）　核燃料物質を，「核燃料物質等の工場又は事業所の外における運搬に関する規則」に定める技術基準に適合する核燃料輸送物として保管する。 (ニ)　主要な核的制限値 貯蔵施設の臨界管理のために，単一ユニットである貯蔵単位の集合を複数ユニットとし，取り扱う核燃料物質の形態に応じ，裕度ある条件を設定し，十分信頼性のある計算コードを使用して，中性子実効増倍率が0.95以下となるように配置等を設定する。		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	

事業変更許可申請書(本文)	事業変更許可申請書(添付書類五)	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
ホ．放射性廃棄物の廃棄施設の構造及び設備 (イ)　気体廃棄物の廃棄設備 （1）　構造 ①　概要 a．設計基準対処の施設 気体廃棄物の廃棄設備は，建屋排気設備，工程室排気設備，グローブボックス排気設備，給気設備，窒素循環設備及び排気筒で構成する。 建屋排気設備，工程室排気設備，グローブボックス排気設備，給気設備及び窒素循環設備は燃料加工建屋に収納する。		(基本設計方針) 第２章　個別項目 5.　放射性廃棄物の廃棄施設 5.1　放射性廃棄物の廃棄施設の基本設計方針 5.1.1　気体廃棄物の廃棄設備 5.1.1.1　設計基準対象の施設 ＜中略＞ 気体廃棄物の廃棄設備は，建屋排気設備，工程室排気設備，グローブボックス排気設備，給気設備，窒素循環設備及び排気筒で構成する。 建屋排気設備，工程室排気設備，グローブボックス排気設備，給気設備及び窒素循環設備は燃料加工建屋に収納する設計とする。	事業変更許可申請書（本文）第三号ホ項において，設工認の内容は以下のとおり整合している。	
燃料加工建屋の主要構造は「ハ.(ハ)成型施設(１)施設の種類」に示す。			事業変更許可申請書(本文)の「ハ.(ハ)成形施設(１)施設の種類」に示す。	
各排気設備は，高性能エアフィルタ，排風機等を設ける。		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	
気体廃棄物の廃棄設備は，放射性物質を閉じ込めるため，グローブボックス等及び管理区域を換気し，負圧を維持する。		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	
	イ．安全設計 (ロ)　安全機能を有する施設 ＜中略＞ （3）　閉じ込めの機能 ＜中略＞	第１章　共通項目 4.　閉じ込めの機能 4.1　閉じ込め ＜中略＞ (2)　グローブボックス等の閉じ込めに係る設計方針		
ホ.(イ)(1)①a.-①また，オープンポートボックス及びフードは排気により開口部を所定の風速以上に維持することで閉じ込めを維持する。	グローブボックス等は，グローブボックス排気設備により負圧に維持し，オープンポートボックス及びフードは，グローブボックス排気設備により開口部からの空気流入風速を確保する設計とする。	グローブボックス等は，グローブボックス排気設備により負圧に維持し，ホ.(イ)(1)①a.-①オープンポートボックス及びフードは，グローブボックス排気設備により開口部からの空気流入風速を確保する設計とする。	設工認のホ.(イ)(1)①a.-①は事業変更許可申請書(本文)のホ.(イ)(1)①a.-①を具体的に記載しており整合している。	
また，グローブ１個が破損した場合でもグローブポートの開口部における空気流入風速を設定値以上に維持する。	また，グローブ１個が破損した場合でもグローブポートの開口部における空気流入風速を設定値以上に維持する設計とする。	また，グローブ１個が破損した場合でもグローブポートの開口部における空気流入風速を設定値以上に維持する設計とする。 ＜中略＞		

事業変更許可申請書(本文)	事業変更許可申請書(添付書類五)	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
	ホ．放射性廃棄物の廃棄施設 （イ）　気体廃棄物の廃棄設備 （１）　設計基準対象の施設	第２章　個別項目 5.　放射性廃棄物の廃棄施設 5.1　放射性廃棄物の廃棄施設の基本設計方針 5.1.1　気体廃棄物の廃棄設備 5.1.1.1　設計基準対象の施設 ＜中略＞		
気体廃棄物の廃棄設備は，ホ．(イ)(1)①a.-②排気中に含まれる放射性物質を高性能エアフィルタにより除去した後，放射性物質の濃度等を監視し，排気筒の排気口から放出する設計とする。	①　概要 気体廃棄物の廃棄設備は，ＭＯＸ燃料加工施設から周辺環境へ放出される放射性物質を合理的に達成できる限り少なくするため，管理区域からの排気は，高性能エアフィルタで放射性物質を除去した後，放射性物質の濃度等を監視し，排気筒の排気口から放出する設計とする。 ＜中略＞	気体廃棄物の廃棄設備は，ホ．(イ)(1)①a.-②MOX燃料加工施設から周辺環境へ放出される放射性物質を合理的に達成できる限り少なくするため，管理区域からの排気は，高性能エアフィルタで放射性物質を除去した後，放射性物質の濃度及び排気風量を監視し，排気筒の排気口から放出する設計とする。 ＜中略＞	設工認のホ．(イ)(1)①a.-②は事業変更許可申請書(本文)のホ．(イ)(1)①a.-②を具体的に記載しており整合している。	
燃料加工建屋，工程室，グローブボックス等の順に負圧を低くする。		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	
核燃料物質等の逆流により核燃料物質等を拡散しない設計とする。	②　設計方針 ＜中略＞ ｂ．閉じ込め ＜中略＞ 核燃料物質等の逆流により核燃料物質等を拡散しない設計とする。	5.1.1.1　設計基準対象の施設 ＜中略＞ 気体廃棄物の廃棄設備は，放射性廃棄物以外の廃棄物を廃棄する設備と区別し，核燃料物質等の逆流により核燃料物質等を拡散しない設計とする。 なお，気体廃棄物の逆流防止に係る設計方針については，第２章　個別項目の「5.2 換気設備」に基づくものとする。		

事業変更許可申請書(本文)	事業変更許可申請書(添付書類五)	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
b．重大事故等対処設備 （a） 外部放出抑制設備 核燃料物質等を閉じ込める機能の喪失が発生した場合において，グローブボックス排気設備及び工程室排気設備の流路を遮断することで，火災の影響によりグローブボックス内及び工程室内の気相中に移行したＭＯＸ粉末が，外部へ放出されることを可能な限り防止するために必要な核燃料物質等を閉じ込める機能の喪失の拡大防止対策に使用する重大事故等対処設備を設置及び保管する。 外部放出抑制設備は，グローブボックス排気設備のダクト，グローブボックス給気フィルタ，グローブボックス排気フィルタ，グローブボックス排気フィルタユニット及びグローブボックス排風機入口手動ダンパ，工程室排気設備の工程室排気ダクト，工程室排気フィルタユニット及び工程室排風機入口手動ダンパ，グローブボックス排気閉止ダンパ，工程室排気閉止ダンパ並びに可搬型ダンパ出口風速計で構成する。 所内電源設備の一部である受電開閉設備，高圧母線及び低圧母線（以下「受電開閉設備等」という。）を常設重大事故等対処設備として設置する。 また，設計基準対象の施設と兼用するグローブボックス排気設備のグローブボックス排気ダクトの一部，グローブボックス給気フィルタの一部，グローブボックス排気フィルタの一部，グローブボックス排気フィルタユニット及びグローブボックス排風機入口手動ダンパ，工程室排気設備の工程室排気ダクトの一部，工程室排気フィルタユニット及び工程室排風機入口手動ダンパ並びに重大事故の発生を仮定するグローブボックス（第１表）を常設重大事故等対処設備として位置付ける。 所内電源設備については「ト．(イ)(３)所内電源設備」に示す。 外部放出抑制設備は，重大事故の発生を仮定するグローブボックスに係る設計基準対象の施設として機能を期待するグローブボックス温度監視装置の感知機能又はグローブボックス消火装置の消火機能が喪失した場合には，放出経路となり得るグローブボックスからの排気系に設置するグローブボックス排気閉止ダンパ及び工程室からの排気系に設置する工程室排気閉止ダンパを中央監視室に設置する盤の手動操作により駆動動力源の窒素を当該ダンパに供給することで閉止できる設計とする。 グローブボックス排気閉止ダンパ及び工		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	

事業変更許可申請書(本文)	事業変更許可申請書(添付書類五)	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
程室排気閉止ダンパが使用できない場合は，放出経路となり得るグローブボックスからの排気系に設置するグローブボックス排風機入口手動ダンパ及び工程室からの排気系に設置する工程室排風機入口手動ダンパを地下１階の現場にて手動操作により閉止できる設計とする。 上記の対策が完了するまでの間，火災の影響を受けてグローブボックス内又は工程室内の気相中に飛散又は漏えいしたＭＯＸ粉末は，火災によって生ずる気流に押し流されて外部に放出されることから，これを抑制するため，グローブボックス排気設備及び工程室排気設備に設置された高性能エアフィルタでＭＯＸ粉末を捕集できる設計とする。 また，上記の対策によりグローブボックス排気設備及び工程室排気設備からの外部への放出経路が遮断されたことを確認するため，ダンパ出口側のダクトに可搬型ダンパ出口風速計を接続し，ダクト内の風速を計測できる設計とする。 グローブボックス排気閉止ダンパ及び工程室排気閉止ダンパは，所内電源設備の一部である受電開閉設備等の給電により中央監視室に設置する盤の手動操作が可能な設計とする。 可搬型ダンパ出口風速計は，乾電池を使用する設計とする。 重大事故の発生を仮定するグローブボックスは，核燃料物質等を閉じ込める機能の喪失が発生した場合において，グローブボックスからの漏えいを一定程度抑制できる設計とする。 外部放出抑制設備のグローブボックス排気設備及び工程室排気設備の流路を遮断する手段については，中央監視室に設置する盤の手動操作により駆動動力源の窒素を供給することで閉止するグローブボックス排気閉止ダンパ及び工程室排気閉止ダンパ並びに地下１階の現場にて手動操作により閉止できるグローブボックス排風機入口手動ダンパ及び工程室排風機入口手動ダンパを設置することで，多重性を確保した設計とする。 外部放出抑制設備の可搬型ダンパ出口風速計は，燃料加工建屋から100m以上の離隔距離を確保した外部保管エリアに保管するとともに，燃料加工建屋にも保管することで位置的分散を図る。 外部放出抑制設備の常設重大事故等対処設備は，グローブボックス排風機入口手動ダンパ，工程室排風機入口手動ダンパ，グローブボックス排気閉止ダンパ及び工程室		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	

事業変更許可申請書(本文)	事業変更許可申請書(添付書類五)	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
排気閉止ダンパの操作によって安全機能を有する施設として使用する系統構成から重大事故等対処設備としての系統構成とすることにより，他の設備に悪影響を及ぼさない設計とする。 外部放出抑制設備の可搬型ダンパ出口風速計は，他の設備から独立して単独で使用可能なことにより，他の設備に悪影響を及ぼさない設計とする。 外部放出抑制設備の可搬型ダンパ出口風速計は，グローブボックス排気設備及び工程室排気設備の放出経路遮断後におけるダンパ出口のダクト内風速を確認するため，重大事故に想定される変動範囲を監視可能な０～50m/sの計測範囲を有する設計とするとともに，保有数は，必要数として２台，予備として故障時及び点検保守による待機除外時のバックアップを３台の合計５台以上を確保する。 外部放出抑制設備は，グローブボックス排気設備，工程室排気設備に対して，当該系統の範囲ごとに重大事故等への対処に必要な設備を１セット確保する。 外部放出抑制設備は，耐熱性を有する又は火災による温度上昇の影響を受けない場所に設置することで，重大事故の発生を仮定するグローブボックス内における火災により上昇する温度の影響を考慮しても機能を損なわない設計とする。 地震を要因として発生した場合に対処に用いる外部放出抑制設備の常設重大事故等対処設備，可搬型ダンパ出口風速計は，「ロ．(ト)(２)②ｅ．地震を要因とする重大事故等に対する施設の耐震設計」に基づく設計とすることでその機能を損なわない設計とする。 外部放出抑制設備の常設重大事故等対処設備は，外部からの衝撃による損傷を防止できる燃料加工建屋に設置し，風（台風）等により機能を損なわない設計とする。 外部放出抑制設備の可搬型ダンパ出口風速計は，外部からの衝撃による損傷を防止できる燃料加工建屋，第１保管庫・貯水所又は第２保管庫・貯水所に保管し，風（台風）等により機能を損なわない設計とする。 外部放出抑制設備の常設事故等対処設備及び可搬型ダンパ出口風速計は，溢水量を考慮し，影響を受けない高さへの設置又は保管及び被水防護する設計とする。 外部放出抑制設備の常設事故等対処設備は，内部発生飛散物の影響を受けない場所に設置することにより，機能を損なわない設計とする。		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	

事業変更許可申請書(本文)	事業変更許可申請書(添付書類五)	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
外部放出抑制設備の可搬型ダンパ出口風速計は，内部発生飛散物の影響を考慮し，燃料加工建屋，第１保管庫・貯水所又は第２保管庫・貯水所の内部発生飛散物の影響を受けない場所に保管することにより，機能を損なわない設計とする。 内的事象を要因として発生した場合に対処に用いる外部放出抑制設備のグローブボックス排気閉止ダンパ及び工程室排気閉止ダンパは，自然現象，人為事象，溢水，火災及び内部発生飛散物に対して代替設備による機能の確保，修理の対応により重大事故等に対処するための機能を損なわない設計とする。 外部放出抑制設備のグローブボックス排風機入口手動ダンパ，工程室排風機入口手動ダンパ，グローブボックス排気閉止ダンパ及び工程室排気閉止ダンパは，想定される重大事故等が発生した場合においても操作に支障がないように，線量率の高くなるおそれの少ない場所の選定として，放射線の影響を受けない異なる区画又は離れた場所から操作可能な設計とする。 外部放出抑制設備の可搬型ダンパ出口風速計は，想定される重大事故等が発生した場合においても設置及び常設設備との接続に支障がないように，線量率の高くなるおそれの少ない場所の選定として，放射線の影響を受けない異なる区画若しくは離れた場所で操作可能な設計とするとともに，高性能エアフィルタによりＭＯＸ粉末を捕集した後のダクトに接続口を設けることで接続操作時に汚染が拡大しないよう考慮することにより，当該設備の設置及び常設設備との接続が可能な設計とする。 外部放出抑制設備の可搬型ダンパ出口風速計と常設ダクトとの接続は，常設ダクトに測定口を設けて可搬型ダンパ出口風速計の検出部を挿入する接続に統一することにより，速やかに，容易かつ確実に現場での接続が可能な設計とする。 外部放出抑制設備の常設重大事故等対処設備は，通常時において，重大事故等に対処するために必要な機能を確認するため，外観点検，機能性能確認等が可能な設計とする。また，当該機能を健全に維持するため，保修等が可能な設計とする。 外部放出抑制設備のグローブボックス排風機入口手動ダンパ，工程室排風機入口手動ダンパ，グローブボックス排気閉止ダンパ及び工程室排気閉止ダンパは，通常時において，重大事故等に対処するために必要な機能を確認するため，動作確認によりダンパの固着がないことの確認が可能な設計		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	

事業変更許可申請書(本文)	事業変更許可申請書(添付書類五)	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
とする。 外部放出抑制設備のグローブボックス給気フィルタ，グローブボックス排気フィルタ，グローブボックス排気フィルタユニット及び工程室排気フィルタユニットは，通常時において，重大事故等に対処するために必要な機能を確認するため，差圧の確認によりフィルタの目詰まりがないことの確認が可能な設計とする。 外部放出抑制設備の可搬型ダンパ出口風速計は，通常時において，重大事故等に対処するために必要な機能を確認するため，外観点検，員数確認，模擬入力による機能，性能の確認及び校正等が可能な設計とする。また，当該機能を健全に維持するため，取替えが可能な設計とする。 （ｂ） 代替グローブボックス排気設備 核燃料物質等の回収の一環として，グローブボックス排気設備の排気機能を回復し，工程室からグローブボックス排気経路への気流を確保することで，工程室内のＭＯＸ粉末を回収する際の作業環境を確保するために必要な閉じ込める機能の回復に使用する重大事故等対処設備を設置及び保管する。 代替グローブボックス排気設備は，グローブボックス排気設備のグローブボックス排気ダクト，グローブボックス給気フィルタ及びグローブボックス排気フィルタ，可搬型排風機付フィルタユニット，可搬型フィルタユニット並びに可搬型ダクトで構成する。 補機駆動用燃料補給設備の一部である第１軽油貯槽及び第２軽油貯槽（以下「軽油貯槽」という。）を常設重大事故等対処設備として設置する。 代替モニタリング設備の一部である可搬型排気モニタリング設備，代替試料分析関係設備の一部である可搬型放出管理分析設備，代替電源設備の一部である燃料加工建屋可搬型発電機，可搬型分電盤及び可搬型電源ケーブル並びに補機駆動用燃料補給設備の一部である軽油用タンクローリを可搬型重大事故等対処設備として配備する。 また，設計基準対象の施設と兼用するグローブボックス排気設備のグローブボックス排気ダクトの一部，グローブボックス給気フィルタの一部及びグローブボックス排気フィルタの一部並びに重大事故の発生を仮定するグローブボックス（第１表）を常設重大事故等対処設備として位置付ける。 代替モニタリング設備については「ヘ．（ロ）（１） 放射線監視設備」に，代替試料分析関係設備については「ヘ．（ロ）（２）		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	

事業変更許可申請書(本文)	事業変更許可申請書(添付書類五)	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
試料分析関係設備」に，代替電源設備については「ト．(イ)(３)　所内電源設備」に，補機駆動用燃料補給設備については「ト．(イ)(４)　補機駆動用燃料補給設備」に示す。 　代替グローブボックス排気設備は，核燃料物質等の回収の一環として，設計基準対象の施設であるグローブボックス排風機の復旧等に時間を要することが想定されるため，可搬型排風機付フィルタユニット，可搬型フィルタユニット及び可搬型ダクトを敷設及び接続し，可搬型ダクト及びグローブボックス排気設備を接続した後，可搬型排風機付フィルタユニットを運転することで，工程室からグローブボックス排気経路への気流を確保するとともに，可搬型排風機付フィルタユニット及び可搬型フィルタユニットに内蔵する合計４段の高性能エアフィルタによりＭＯＸ粉末を捕集できる設計とする。 　代替グローブボックス排気設備は，設計基準対象の施設のグローブボックス排気設備の排気機能を回復することで，グローブボックスから間接的に工程室内の空気も排気することが可能であるため，グローブボックス排気設備の排気機能のみ回復する設計とする。 　代替グローブボックス排気設備の可搬型排風機付フィルタユニットは，代替電源設備の燃料加工建屋可搬型発電機の給電により駆動し，燃料加工建屋可搬型発電機の運転に必要な燃料は，補機駆動用燃料補給設備から補給が可能な設計とする。 　代替グローブボックス排気設備の可搬型重大事故等対処設備は，共通要因によってグローブボックス排気設備と同時にその機能が損なわれるおそれがないように，グローブボックス排気設備が設置される燃料加工建屋から100m以上の離隔距離を確保した外部保管エリアに保管するとともに，燃料加工建屋にも保管することで位置的分散を図る。燃料加工建屋内に保管する場合はグローブボックス排気設備と異なる場所に保管することで位置的分散を図る。 　代替グローブボックス排気設備の常設重大事故等対処設備は，グローブボックス排気ダクトに設置するダンパ操作によって安全機能を有する施設として使用する系統構成から重大事故等対処設備としての系統構成とすることにより，他の設備に悪影響を及ぼさない設計とする。 　屋外に保管する代替グローブボックス排気設備の可搬型ダクトは，竜巻により飛来物とならないよう必要に応じて固縛等の措		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	

事業変更許可申請書(本文)	事業変更許可申請書(添付書類五)	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
置をとることで他の設備に悪影響を及ぼさない設計とする。 代替グローブボックス排気設備の可搬型排風機付フィルタユニットは，ＭＯＸ粉末を可搬型排風機付フィルタユニット及び可搬型フィルタユニットの高性能エアフィルタで捕集しつつ，可搬型ダクトを介して，外部に放出するために必要な排気風量を有する設計とするとともに，保有数は，必要数として１台，予備として故障時及び点検保守による待機除外時のバックアップを２台の合計３台以上を確保する。 また，代替グローブボックス排気設備の可搬型フィルタユニットは，保有数は，必要数として１台，予備として故障時及び点検保守による待機除外時のバックアップ２台の合計３台以上を確保する。 代替グローブボックス排気設備は，グローブボックス排気設備に対して，当該系統の範囲ごとに重大事故等への対処に必要な設備を１セット確保する。 地震を要因として発生した場合に対処に用いる代替グローブボックス排気設備の常設重大事故等対処設備，可搬型重大事故等対処設備は，「ロ．(ト)(２)②ｅ．地震を要因とする重大事故等に対する施設の耐震設計」に基づく設計とすることでその機能を損なわない設計とする。 代替グローブボックス排気設備の常設重大事故等対処設備は，外部からの衝撃による損傷を防止できる燃料加工建屋に設置し，風（台風）等により機能を損なわない設計とする。 代替グローブボックス排気設備の可搬型排風機付フィルタユニット及び可搬型フィルタユニットは，外部からの衝撃による損傷を防止できる燃料加工建屋，第１保管庫・貯水所又は第２保管庫・貯水所に保管し，風（台風）等により機能を損なわない設計とする。 代替グローブボックス排気設備の可搬型ダクトは，外部からの衝撃による損傷を防止できる燃料加工建屋に設置し，風（台風）等により機能を損なわない設計とするか，又は風（台風）及び竜巻に対して，風（台風）及び竜巻による風荷重を考慮し，収納するコンテナ等に対して転倒防止，固縛等の措置を講じて保管する設計とする。 代替グローブボックス排気設備の常設重大事故等対処設備，可搬型排風機付フィルタユニット及び可搬型フィルタユニットは，溢水量を考慮し，影響を受けない高さへの設置又は保管及び被水防護する設計とする。		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	

事業変更許可申請書(本文)	事業変更許可申請書(添付書類五)	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
代替グローブボックス排気設備の常設重大事故等対処設備は，内部発生飛散物の影響を考慮し，内部発生飛散物の影響を受けない場所に設置することにより，機能を損なわない設計とする。 代替グローブボックス排気設備の可搬型排風機付フィルタユニット及び可搬型フィルタユニットは，内部発生飛散物の影響を考慮し，燃料加工建屋，第１保管庫・貯水所又は第２保管庫・貯水所の内部発生飛散物の影響を受けない場所に保管することにより，機能を損なわない設計とする。 代替グローブボックス排気設備の可搬型ダクトは，内部発生飛散物の影響を考慮し，燃料加工建屋の内部発生飛散物の影響を受けない場所に保管することにより，機能を損なわない設計とする。 代替グローブボックス排気設備のグローブボックス排気ダクトの系統に設置するダンパの操作は，想定される重大事故等が発生した場合においても操作に支障がないように，線量率の高くなるおそれの少ない場所の選定として，放射線の影響を受けない異なる区画若しくは離れた場所から操作可能な設計とする。 代替グローブボックス排気設備の可搬型重大事故等対処設備は，想定される重大事故等が発生した場合においても設置及び常設設備との接続に支障がないように，線量率の高くなるおそれの少ない場所の選定として，放射線の影響を受けない異なる区画若しくは離れた場所で操作可能な設計により，当該設備の設置及び常設設備との接続が可能な設計とする。 代替グローブボックス排気設備の可搬型ダクトと代替グローブボックス排気設備のグローブボックス排気ダクトとの接続は，フランジ接続に統一することにより，速やかに，容易かつ確実に現場での接続が可能な設計とする。 代替グローブボックス排気設備のグローブボックス排気ダクトは，通常時に使用する系統から速やかに切り替えることができるよう，系統に必要なダンパを設ける設計とし，それぞれ簡易な接続及びダンパの操作により安全機能を有する施設の系統から重大事故等対処設備の系統に速やかに切り替えられる設計とする。 代替グローブボックス排気設備の可搬型ダクトは，容易かつ確実に接続でき，かつ，複数の系統が相互に使用することができるよう，フランジ接続又はより簡便な接続方式を用いる設計とする。 代替グローブボックス排気設備の常設重		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	

事業変更許可申請書(本文)	事業変更許可申請書(添付書類五)	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
大事故等対処設備は，通常時において，重大事故等に対処するために必要な機能を確認するため，外観点検，機能性能確認等が可能な設計とする。また，当該機能を健全に維持するため，保修等が可能な設計とする。 代替グローブボックス排気設備のグローブボックス給気フィルタ及びグローブボックス排気フィルタは，通常時において，重大事故等に対処するために必要な機能を確認するため，差圧の確認によりフィルタの目詰まりがないことの確認が可能な設計とする。 代替グローブボックス排気設備の可搬型重大事故等対処設備は，通常時において，重大事故等に対処するために必要な機能を確認するため，外観点検，員数確認，動作確認等が可能な設計とする。また，当該機能を健全に維持するため，分解点検等が可能な設計とする。 可搬型ダクトを使用した代替グローブボックス排気設備のグローブボックス排気ダクトの接続口は，通常時において，重大事故等に対処するために必要な機能を確認するため，外観の確認が可能な設計とする。 （ｃ） 工程室放射線計測設備 核燃料物質等を閉じ込める機能の喪失の拡大防止対策のうち，代替消火設備，代替火災感知設備及び外部放出抑制設備を用いた一連の対策が完了した後，工程室内の気相中における放射性物質の濃度を計測することで，工程室内雰囲気が安定した状態であることを確認するために必要な核燃料物質等の回収に使用する重大事故等対処設備を保管する。 工程室放射線計測設備は，可搬型ダストサンプラ及びアルファ・ベータ線用サーベイメータで構成する。 工程室放射線計測設備は，核燃料物質等を閉じ込める機能の喪失の拡大防止対策のうち，代替消火設備，代替火災感知設備及び外部放出抑制設備を用いた一連の対策が完了し，工程室内雰囲気が安定した状態であることを確認した後に，ウエス等の資機材によりＭＯＸ粉末を回収することから，当該作業の着手判断として，可搬型ダストサンプラにより，工程室内の気相中のＭＯＸ粉末を捕集し，アルファ・ベータ線用サーベイメータにより，放射性物質の濃度を計測することで，工程室内雰囲気が安定した状態であることを確認できる設計とする。 可搬型ダストサンプラ及びアルファ・ベータ線用サーベイメータは，充電池又は乾		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	

事業変更許可申請書(本文)	事業変更許可申請書(添付書類五)	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
電池を使用する設計とする。 工程室放射線計測設備の可搬型ダストサンプラ及びアルファ・ベータ線用サーベイメータは，故障時のバックアップを含めて必要な数量を燃料加工建屋から100m以上の離隔距離を確保した複数の外部保管エリアに分散して保管することで位置的分散を図る。 工程室放射線計測設備の可搬型ダストサンプラ及びアルファ・ベータ線用サーベイメータは，他の設備から独立して単独で使用可能なことにより，他の設備に悪影響を及ぼさない設計とする。 工程室放射線計測設備の可搬型ダストサンプラは，工程室内の放射性物質濃度の測定に必要な容量の充電池又は乾電池を有する設計とするとともに，保有数は，必要数として１台，予備として故障時のバックアップを１台の合計２台以上を確保する。 工程室放射線計測設備のアルファ・ベータ線用サーベイメータは，工程室内の放射性物質濃度の測定に必要な容量の充電池又は乾電池を有する設計とするとともに，保有数は，必要数として１台，予備として故障時のバックアップを１台の合計２台以上を確保する。 地震を要因として発生した場合に対処に用いる工程室放射線計測設備の可搬型ダストサンプラ及びアルファ・ベータ線用サーベイメータは，「ロ．(ト)(２)②ｅ．地震を要因とする重大事故等に対する施設の耐震設計」に基づく設計とすることでその機能を損なわない設計とする。 工程室放射線計測設備の可搬型ダストサンプラ及びアルファ・ベータ線用サーベイメータは，外部からの衝撃による損傷を防止できる燃料加工建屋，第１保管庫・貯水所又は第２保管庫・貯水所に保管し，風（台風）等により機能を損なわない設計とする。 工程室放射線計測設備の可搬型ダストサンプラ及びアルファ・ベータ線用サーベイメータは，溢水量を考慮し，影響を受けない高さへの保管及び被水防護する設計とする。 工程室放射線計測設備の可搬型ダストサンプラ及びアルファ・ベータ線用サーベイメータは，内部発生飛散物の影響を考慮し，第１保管庫・貯水所又は第２保管庫・貯水所の内部発生飛散物の影響を受けない場所に保管することにより，機能を損なわない設計とする。 工程室放射線計測設備の可搬型ダストサンプラ及びアルファ・ベータ線用サーベイ		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	

事業変更許可申請書(本文)	事業変更許可申請書(添付書類五)	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
メータは，想定される重大事故等が発生した場合においても設置に支障がないように，線量率の高くなるおそれの少ない場所の選定として，放射線の影響を受けない異なる区画若しくは離れた場所で操作可能な設計により，当該設備の設置が可能な設計とする。 工程室放射線計測設備の可搬型ダストサンプラ及びアルファ・ベータ線用サーベイメータは，通常時において，重大事故等に対処するために必要な機能を確認するため，外観点検，機能性能確認等が可能な設計とする。また，当該機能を健全に維持するため，取替え等が可能な設計とする。 工程室放射線計測設備の可搬型ダストサンプラは，通常時において，重大事故等に対処するために必要な機能を確認するため，動作確認が可能な設計とする。 工程室放射線計測設備のアルファ・ベータ線用サーベイメータは，通常時において，重大事故等に対処するために必要な機能を確認するため，外観点検，模擬入力による機能，性能の確認及び校正が可能な設計とする。 ② 主要な設備及び機器の種類及び個数 a．設計基準対象の施設 （a） 建屋排気設備 ⅰ．建屋排気ダクト （ⅰ） 設置場所 燃料加工建屋 （ⅱ） 個数 １式 ⅱ．建屋排気フィルタユニット （ⅰ） 設置場所 排気フィルタ第２室及び排気フィルタ第３室 （ⅱ） 個数 １式 （ⅲ） フィルタ段数 高性能エアフィルタ２段 ⅲ．建屋排風機 （ⅰ） 設置場所 排風機室 （ⅱ） 個数 ３台（うち１台予備） （b） 工程室排気設備 ⅰ．工程室排気ダクト （ⅰ） 設置場所 燃料加工建屋 （ⅱ） 個数 １式 ⅱ．工程室排気フィルタユニット （ⅰ） 設置場所 排気フィルタ第１室		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	

事業変更許可申請書(本文)	事業変更許可申請書(添付書類五)	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
（ⅱ） 個数 １式 （ⅲ） フィルタ段数 高性能エアフィルタ２段 ⅲ．工程室排風機 （ⅰ） 設置場所 排風機室 （ⅱ） 個数 ２台（うち１台予備） ⅳ．工程室排風機入口手動ダンパ （ⅰ） 個数 ２基 （ｃ） グローブボックス排気設備 ⅰ．グローブボックス排気ダクト （ⅰ） 設置場所 燃料加工建屋 （ⅱ） 個数 １式 ⅱ．グローブボックス給気フィルタ （ⅰ） 設置場所 各グローブボックス給気口 （ⅱ） 個数 １式 ⅲ．グローブボックス排気フィルタ （ⅰ） 設置場所 工程室内 （ⅱ） 個数 １式 （ⅲ） フィルタ段数 高性能エアフィルタ１段又は２段 ⅳ．グローブボックス排気フィルタユニット （ⅰ） 設置場所 排気フィルタ第１室 （ⅱ） 個数 １式 （ⅲ） フィルタ段数 高性能エアフィルタ２段 ⅴ．グローブボックス排風機 （ⅰ） 設置場所 排風機室 （ⅱ） 個数 ２台（うち１台予備） ⅵ．グローブボックス排風機入口手動ダンパ （ⅰ） 個数 ２基 （ｄ） 給気設備 ⅰ．設置場所 燃料加工建屋 ⅱ．個数 １式 （ｅ） 窒素循環設備 ⅰ．窒素循環ダクト （ⅰ） 設置場所 燃料加工建屋		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	

事業変更許可申請書(本文)	事業変更許可申請書(添付書類五)	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
（ⅱ）　個数 １式 ⅱ．窒素循環ファン （ⅰ）　設置場所 冷却機械室 （ⅱ）　個数 ２台（うち１台予備） ⅲ．窒素循環冷却機 （ⅰ）　設置場所 冷却機械室 （ⅱ）　個数 ２台（うち１台予備） （ｆ）　排気筒 ⅰ．設置場所 燃料加工建屋地上１階屋外 ⅱ．個数 １基 気体廃棄物の廃棄設備の配置図を第５図に示す。また，気体廃棄物の廃棄設備の系統概要図を第10図に示す。 ｂ．重大事故等対処設備 （ａ）　外部放出抑制設備 ［常設重大事故等対処設備］ グローブボックス排気ダクト（設計基準対象の施設と兼用）（第２表） １式 グローブボックス給気フィルタ（設計基準対象の施設と兼用）（第２表） １式 粒子除去効率　99.97%以上 （0.15μmＤＯＰ粒子）／段 グローブボックス排気フィルタ（設計基準対象の施設と兼用）（第２表） １式 粒子除去効率　99.97%以上 （0.15μmＤＯＰ粒子）／段 グローブボックス排気フィルタユニット（設計基準対象の施設と兼用）（第２表） １式 粒子除去効率　99.97%以上 （0.15μmＤＯＰ粒子）／段 工程室排気ダクト（設計基準対象の施設と兼用）（第２表） １式 工程室排気フィルタユニット（設計基準対象の施設と兼用）（第２表） １式 粒子除去効率　99.97%以上 （0.15μmＤＯＰ粒子）／段 グローブボックス排風機入口手動ダンパ（設計基準対象の施設と兼用）（第２表） ２基 駆動動力源　手動		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	

事業変更許可申請書(本文)	事業変更許可申請書(添付書類五)	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
取付位置　　グローブボックス排風機前部 工程室排風機入口手動ダンパ（設計基準対象の施設と兼用）（第２表） ２基 駆動動力源　手動 取付位置　　工程室排風機前部 グローブボックス排気閉止ダンパ ２基 駆動動力源　窒素 取付位置　　グローブボックス排風機前部 工程室排気閉止ダンパ ２基 駆動動力源　窒素 取付位置　　工程室排風機前部 重大事故の発生を仮定するグローブボックス（設計基準対象の施設と兼用）（第１表） ８基 ［可搬型重大事故等対処設備］ 可搬型ダンパ出口風速計 ５台（予備として故障時及び待機除外時のバックアップを３台） 計測範囲　　０～50ｍ/ｓ 計測方式　　熱式風速計 （ｂ）　代替グローブボックス排気設備 ［常設重大事故等対処設備］ グローブボックス排気ダクト（設計基準対象の施設と兼用）（第３表） １式 グローブボックス給気フィルタ（設計基準対象の施設と兼用）（第３表） １式 グローブボックス排気フィルタ（設計基準対象の施設と兼用）（第３表） １式 重大事故の発生を仮定するグローブボックス（設計基準対象の施設と兼用）（第１表） ８基 ［可搬型重大事故等対処設備］ 可搬型排風機付フィルタユニット ３台（予備として故障時及び待機除外時のバックアップを２台） 粒子除去効率　　99.97%以上		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	

事業変更許可申請書(本文)	事業変更許可申請書(添付書類五)	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
(0.15μmDOP粒子）／段 容　　量　　約1100m³/h/台 可搬型フィルタユニット ３台（予備として故障時及び待機除外時のバックアップを２台） 粒子除去効率　99.97%以上 (0.15μmDOP粒子）／段 可搬型ダクト　　１式 （ｃ） 工程室放射線計測設備 ［可搬型重大事故等対処設備］ 可搬型ダストサンプラ ２台（予備として故障時のバックアップを１台） アルファ・ベータ線用サーベイメータ ２台（予備として故障時のバックアップを１台） 計測範囲　B.G～100Kmin^{-1}（アルファ線） B.G～300Kmin^{-1}（ベータ線） 種　　類　ＺｎＳ（Ａｇ）シンチレーション式検出器 プラスチックシンチレーション式検出器 （２） 廃棄物の処理能力 ① 排気能力 建屋排風機，工程室排風機，グローブボックス排風機の排気量の合計　約320000m³/h ② 高性能エアフィルタの捕集効率 99.97%以上（0.15μmDOP粒子） （３） 排気口の位置 排気口は，燃料加工建屋の北東に位置し，その地上高さは約20ｍ（標高約75ｍ）である。排気口の位置を第２図に示す。		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	

事業変更許可申請書(本文)	事業変更許可申請書(添付書類五)	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
(ロ)　液体廃棄物の廃棄設備 (1)　構造 ①　概要 a．液体廃棄物の廃棄設備の種類 液体廃棄物の廃棄設備は，低レベル廃液処理設備，廃油保管室の廃油保管エリア及び海洋放出管理系で構成する。 低レベル廃液処理設備及び廃油保管室の廃油保管エリアは燃料加工建屋に収納する。 燃料加工建屋の主要構造は「ハ.(ハ)成形施設(1)施設の種類」に示す。 低レベル廃液処理設備は，分析設備から発生する廃液，放出管理分析設備から発生する廃液，管理区域内で発生する空調機器ドレン水等を受け入れ，必要に応じてろ過等の処理を行い放射性物質の濃度が線量告示に定められた周辺監視区域外の水中の濃度限度以下であることを確認した後，排水口から排出する設計とする。 排水口から排出した排水は，海洋放出管理系の第１放出前貯槽及び第１海洋放出ポンプを経由して海洋放出管の海洋放出口から海洋へ放出する設計とする。 ＭＯＸ燃料加工施設から排出した排水が通過する再処理施設の経路を，再処理施設と共用し，共用によってＭＯＸ燃料加工施設の安全性を損なわない設計とする。 廃油保管室の廃油保管エリアは，管理区域内において，機器の点検並びに交換及び装置の稼動に伴って発生する機械油又は分析作業に伴い発生する有機溶媒（以下「油類」という。）を油類廃棄物として保管廃棄するために必要な容量を確保する設計とする。 b．主要な設備及び機器の種類及び個数 (a)　低レベル廃液処理設備 ⅰ．検査槽 (ⅰ)　設置場所 液体廃棄物処理第３室 (ⅱ)　個数 ４基 ⅱ．ろ過処理オープンポートボックス (ⅰ)　設置場所 液体廃棄物処理第２室	ホ．放射性廃棄物の廃棄施設 (ロ)　液体廃棄物の廃棄設備 (3)　主要設備の仕様 液体廃棄物の廃棄設備は，低レベル廃液処理設備，廃油保管室の廃油保管エリア及び海洋放出管理系で構成する。	(基本設計方針) 第２章　個別項目 5.　放射性廃棄物の廃棄施設 5.1.2　液体廃棄物の廃棄設備 ＜中略＞ 液体廃棄物の廃棄設備は，低レベル廃液処理設備，廃油保管室の廃油保管エリア及び海洋放出管理系で構成する。 低レベル廃液処理設備，廃油保管室の廃油保管エリアは，燃料加工建屋に収納する設計とする。 今回の申請の対象範囲外	事業変更許可申請書(本文)の「ハ.(ハ)成形施設(1)施設の種類」に示す。 次回申請以降に整合性を示す。	

事業変更許可申請書(本文)	事業変更許可申請書(添付書類五)	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
（ⅱ）　個数 １基 ⅲ．ろ過処理装置 （ⅰ）　設置場所 液体廃棄物処理第２室及び液体廃棄物処理第３室 （ⅱ）　個数 １台 ⅳ．吸着処理オープンポートボックス （ⅰ）　設置場所 液体廃棄物処理第２室 （ⅱ）　個数 １基 ⅴ．吸着処理装置 （ⅰ）　設置場所 液体廃棄物処理第１室及び液体廃棄物処理第２室 （ⅱ）　個数 １台 ⅵ．廃液貯槽 （ⅰ）　設置場所 液体廃棄物処理第３室 （ⅱ）　個数 ３基 （ｂ）　廃油保管室の廃油保管エリア ⅰ．設置場所 廃油保管室 （ｃ）　グローブボックス負圧・温度監視設備 ⅰ．個数 １式 液体廃棄物の廃棄設備の配置図を第５図に示す。また，液体廃棄物の廃棄設備の系統概要図を第11図に示す。 （２）　廃棄物の処理能力 ①　低レベル廃液処理設備の処理能力を以下に示す。 ② 廃油保管室の廃油保管エリアは，油類廃棄物を200Ｌドラム缶換算で約100本保管廃棄する能力を確保する。 （３）　排水口の位置 排水口は，低レベル廃液処理設備の排水弁の出口であり，燃料加工建屋の南西に位置する。排水口の位置を第２図に示す。 なお，排水口からの排水は，再処理施設の海洋放出管理系の第１放出前貯槽及び第１海洋放出ポンプを経由して海洋放出管の海洋放出口から海洋へ放出する。		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	

主要な設備・機器	処理能力又は貯槽容量
低レベル廃液処理設備	
検査槽	約10m³×２基，約２m³×２基
ろ過処理装置	約５m³/d
吸着処理装置	約0.5m³/d
廃液貯槽	約22m³×３基

事業変更許可申請書(本文)	事業変更許可申請書(添付書類五)	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
(ハ)　固体廃棄物の廃棄設備 (1)　構造 ①　固体廃棄物の廃棄設備の種類 固体廃棄物の廃棄設備は，廃棄物保管設備（廃棄物保管第１室及び廃棄物保管第２室の廃棄物保管エリア）及び再処理施設の第２低レベル廃棄物貯蔵建屋の低レベル固体廃棄物貯蔵設備の第２低レベル廃棄物貯蔵系で構成する。 廃棄物保管設備は燃料加工建屋に収納する。 燃料加工建屋の主要構造は「ハ.(ハ)成形施設(1)施設の種類」に示す。 廃棄物保管設備及び第２低レベル廃棄物貯蔵系は，ドラム缶又は金属製角型容器に封入した雑固体（固型化処理した油類を含む。）を固体廃棄物として保管廃棄する。 廃棄物保管設備及び第２低レベル廃棄物貯蔵系は，固体廃棄物を保管廃棄するために必要な容量を確保する設計とする。 このため，再処理施設の第２低レベル廃棄物貯蔵系を，再処理施設と共用し，共用によってMOX燃料加工施設の安全性を損なわない設計とする。 ②　主要な設備及び機器の種類及び個数 ａ．廃棄物保管設備 (ａ)　廃棄物保管エリア ⅰ．設置場所 廃棄物保管第１室及び廃棄物保管第２室 ｂ．低レベル固体廃棄物貯蔵設備 (ａ)　第２低レベル廃棄物貯蔵系（再処理施設と共用） ⅰ．設置場所 再処理施設　第２低レベル廃棄物貯蔵建屋 廃棄物保管設備の位置を第５図に，低レベル固体廃棄物貯蔵設備の第２低レベル廃棄物貯蔵系の位置を第２図に示す。	ホ．放射性廃棄物の廃棄施設 (ハ)　固体廃棄物の廃棄設備 (1)　概要 固体廃棄物の廃棄設備は，廃棄物保管設備（廃棄物保管第１室及び廃棄物保管第２室の廃棄物保管エリア）及び再処理施設の低レベル固体廃棄物貯蔵設備の第２低レベル廃棄物貯蔵系で構成する。	(基本設計方針) 第２章　個別項目 5.　放射性廃棄物の廃棄施設 ＜中略＞ 5.1.3　固体廃棄物の廃棄設備 固体廃棄物の廃棄設備は，廃棄物保管設備（廃棄物保管第１室及び廃棄物保管第２室の廃棄物保管エリア）及び再処理施設の第２低レベル廃棄物貯蔵建屋の低レベル固体廃棄物貯蔵設備の第２低レベル廃棄物貯蔵系で構成する。 廃棄物保管設備は燃料加工建屋に収納する設計とする。 MOX燃料加工施設から発生する雑固体（固型化処理した油類を含む。）は，再処理施設で発生する雑固体と同等の廃棄物特性であることを確認して保管する。 放射性固体廃棄物の保管廃棄に当たっては，線量当量率，廃棄物中のプルトニウム質量等を測定することを保安規定に定めて，管理する。 今回の申請の対象範囲外	事業変更許可申請書(本文)の「ハ.(ハ)成形施設(1)施設の種類」に示す。 次回申請以降に整合性を示す。	

事業変更許可申請書(本文)	事業変更許可申請書(添付書類五)	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
（２）　廃棄物の処理能力 該当なし （３）　保管廃棄施設の最大保管廃棄能力 固体廃棄物の廃棄設備の最大保管廃棄能力を以下に示す。 ①　廃棄物保管設備 200Ｌドラム缶換算で約 2500 本 ②　第２低レベル廃棄物貯蔵系 200Ｌドラム缶換算で約 55200 本		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
			事業変更許可申請書（本文）第三号ト項において，設工認の内容は以下のとおり整合している。	
ト．その他加工設備の附属施設の構造及び設備 （イ）　非常用設備の種類 非常用設備は，火災防護設備，	ト．その他の加工設備の附属施設 （イ）　非常用設備 （１）　火災防護設備	（基本設計方針） 第２章　個別項目 7.　その他の加工施設 7.1　非常用設備 7.1.1　火災防護設備 火災防護設備の設計に係る共通的な設計方針については，第１章　共通項目の「3.自然現象等」，「4.閉じ込めの機能」，「5.火災等による損傷の防止」，「6.加工施設内における溢水による損傷の防止」及び「8.設備に対する要求」に基づくものとする。		
照明設備，所内電源設備，補機駆動用燃料補給設備，拡散抑制設備，水供給設備，緊急時対策所及び通信連絡設備で構成する。		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	
（１）　火災防護設備 ①　構造 ａ．安全機能を有する施設に対する火災防護設備及び重大事故等対処施設に対する火災防護設備		7.1.1.1　安全機能を有する施設に対する火災防護設備及び重大事故等対処施設に対する火災防護設備		
火災防護設備は，ト.(イ)(1)①a.-1安全機能を有する施設に対する火災防護設備及び重大事故等対処施設に対する火災防護設備で構成する。	火災防護設備は，安全機能を有する施設に対する火災防護設備及び重大事故等対処施設に対する火災防護設備で構成する。	火災防護設備は，ト.(イ)(1)①a.-1火災区域構造物及び火災区画構造物，火災感知設備，消火設備並びに火災影響軽減設備で構成する。	設工認のト.(イ)(1)①a.-1は，事業変更許可申請書(本文)のト.(イ)(1)①a.-1を具体的に記載しており整合している。	
	①　安全機能を有する施設に対する火災防護設備 ａ．概要 MOX燃料加工施設内の火災区域及び火災区画に設置する安全機能を有する施設を火災及び爆発から防護することを目的として，火災及び爆発の発生防止，火災の早期感知及び消火並びに火災及び爆発の影響軽減のそれぞれを考慮した火災防護対策を講ずる。 ＜中略＞			
安全機能を有する施設ト.(イ)(1)①a.-2を火災から防護するための火災防護設備は，火災発生防止設備，火災感知設備，消火設備及び火災影響軽減設備で構成する。		火災防護設備の基本設計方針については，安全機能を有する施設ト.(イ)(1)①a.-2が，火災又は爆発によりMOX燃料加工施設の安全性が損なわれないよう，火災及び爆発の発生を防止し，早期に火災発生を感知し消火を行い，かつ，火災及び爆発の影響を軽減するために，火災防護上重要な機器等を設置する火災区域及び火災区画に対して，火災防護対策を講ずる設計とする。 ＜中略＞	設工認のト.(イ)(1)①a.-2は，事業変更許可申請書(本文)のト.(イ)(1)①a.-2を具体的に記載しており整合している。	
	②　重大事故等対処施設に対する火災防護設備 ａ．概要 MOX燃料加工施設内の火災区域及び火災区画に設置する重大事故等対処施設を火災及び爆発から防護することを目的として，火災及び爆発の発生防止，火災の早期感知及び消火のそれぞれを考慮した火災防護対策を講ずる。 ＜中略＞			
また，重大事故等対処施設ト.(イ)(1)①a.-3を火災から防護するための火災防護設備は，火災発生防止設備，火災感知設備及び消火設備で構成する。		また，重大事故等対処施設ト.(イ)(1)①a.-3が，火災又は爆発により重大事故等に対処するために必要な機能が損なわれないよう，火災及び爆発の発生を防止し，早期に火災発生を感知し消火を行うために，重大事故等対処施設を設置する火災区域及び火災区画に対して，火災防護対策を講ずる設計とする。 ＜中略＞	設工認のト.(イ)(1)①a.-3は，事業変更許可申請書(本文)のト.(イ)(1)①a.-3を具体的に記載しており整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
火災感知設備は，固有の信号を発するアナログ式の煙感知器及びアナログ式の熱感知器を組み合わせて設置することを基本とするが，各火災区域又は火災区画における放射線，取付面高さ，温度，湿度，空気流等の環境条件や火災の性質を考慮し，上記の設置が適切でない場合においては，非アナログ式の火災感知器の中から２つの異なる種類の感知器を設置する。 また，中央監視室で常時監視可能な火災受信機を設置する。 グローブボックス内に設置する火災感知設備は，火災源の位置等を考慮した上で，早期感知ができ，また，動作原理の異なる２種類の熱感知器を組み合わせて設置する。 また，中央監視室で常時監視可能な監視制御盤を設置する。 消火設備は，破損，誤作動又は誤操作により，安全上重要な施設の安全機能及びグローブボックスの閉じ込め機能を損なわない設計とし，火災発生時の煙の充満又は放射線の影響により消火活動が困難である火災区域又は火災区画であるかを考慮し，固定式のガス消火装置等を設置する。 消火設備のうち，消火用水を供給する消火水供給設備は，再処理施設及び廃棄物管理施設と共用する。 また，ＭＯＸ燃料加工施設境界の扉については，火災区域設定のため，火災影響軽減設備とする設計とし，再処理施設と共用する。 再処理施設と共用する火災防護設備は，共用によってＭＯＸ燃料加工施設の安全性を損なわない設計とする。 火災及び爆発の影響軽減の機能を有するものとして，安重機能を有する機器等及び放射性物質貯蔵等の機器等を設置する火災区域又は火災区画及び隣接する火災区域又は火災区画の火災及び爆発による影響を軽減するため，火災耐久試験で確認した３時間以上の耐火能力を有する耐火壁又は１時間以上の耐火能力を有する隔壁等を設置する。 ｂ．重大事故等対処設備 （ａ）　代替火災感知設備 核燃料物質等を閉じ込める機能の喪失が発生した場合において，重大事故の発生を仮定するグローブボックス内の火災源近傍の温度を計測することで，核燃料物質等の飛散又は漏えいの原因となる火災を確認し，消火の実施を判断するために必要な核燃料物質等を閉じ込める機能の喪失の拡大防止対策に使用する重大事故等対処設備を設置及び保管する。 代替火災感知設備は，重大事故の発生を仮定するグローブボックス内の火災源近傍に設		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
置する測温抵抗体及び中央監視室に設置する端子盤を有する火災状況確認用温度計並びに火災状況確認用温度計で計測した火災源近傍の温度を表示する火災状況確認用温度表示装置及び可搬型グローブボックス温度表示端末で構成する。 代替火災感知設備は，重大事故の発生を仮定するグローブボックス内における火災を確認し，遠隔消火装置による消火の実施を判断するため，火災状況確認用温度計及び火災状況確認用温度計に接続して設置する火災状況確認用温度表示装置の組合せにより，中央監視室にて重大事故の発生を仮定するグローブボックス内における火災源近傍の温度を確認できる設計とする。 火災状況確認用温度表示装置を使用できない場合は，火災状況確認用温度計に中央監視室から可搬型グローブボックス温度表示端末を接続することで，重大事故の発生を仮定するグローブボックス内における火災源近傍の温度を確認できる設計とする。 代替火災感知設備は，環境条件を考慮することに加え，内蔵する充電池の給電により動作する火災状況確認用温度表示装置又は乾電池の給電により動作する可搬型グローブボックス温度表示端末で火災源近傍の温度を確認できる設計とすることで，非常用所内電源設備の給電により動作する火災防護設備のグローブボックス温度監視装置に対して給電方式の多様性を図る設計とする。 また，火災状況確認用温度計で計測した火災源近傍の温度は火災状況確認用温度表示装置に表示することで確認できる設計とするとともに，静的機器のみで構成する火災状況確認用温度計に可搬型グローブボックス温度表示端末を接続することにより，計測した火災源近傍の温度を確認できる設計とすることで，火災防護設備のグローブボックス温度監視装置に対して独立性を有する設計とする。 代替火災感知設備の可搬型グローブボックス温度表示端末は，共通要因によって火災防護設備のグローブボックス温度監視装置又は代替火災感知設備の常設重大事故等対処設備と同時にその機能が損なわれるおそれがないように，火災防護設備のグローブボックス温度監視装置又は代替火災感知設備の常設重大事故等対処設備が設置される建屋から100m以上の離隔距離を確保した外部保管エリアに保管するとともに，燃料加工建屋にも保管することで位置的分散を図る。燃料加工建屋内に保管する場合は火災防護設備のグローブボックス温度監視装置又は代替火災感知設備の常設重大事故等対処設備と異なる場所に保管することで位置的分散を図る。		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
代替火災感知設備の火災状況確認用温度計は，重大事故等発生前（通常時）の離隔若しくは分離された状態からコネクタ接続により重大事故等対処設備としての系統構成とすることにより，他の設備に悪影響を及ぼさない設計とする。 代替火災感知設備の火災状況確認用温度計は，重大事故の発生を仮定するグローブボックス内における火災源近傍の温度を確認するため，重大事故時に想定される変動範囲を監視可能な-196～450℃の計測範囲を有する設計とするとともに，重大事故の発生を仮定するグローブボックス内の火災源となる９箇所に対してそれぞれの火災源近傍の温度を計測できるよう９系列有する設計とする。 代替火災感知設備の火災状況確認用温度表示装置は，代替消火設備及び外部放出抑制設備を用いた重大事故等対策が完了するまでの間，重大事故の発生を仮定するグローブボックス内における火災源近傍の温度を確認するために必要な容量の充電池を有する設計とする。 代替火災感知設備の可搬型グローブボックス温度表示端末は，代替消火設備及び外部放出抑制設備を用いた重大事故等対策が完了するまでの間，重大事故の発生を仮定するグローブボックス内における火災源近傍の温度を確認するために必要な容量の乾電池を有する設計とするとともに，保有数は，必要数として１台，予備として故障時のバックアップを１台の合計２台以上を確保する。 代替火災感知設備は，火災防護設備のグローブボックス温度監視装置の安全機能の喪失を想定し，その範囲が系統で機能喪失する重大事故等に対処することから，当該系統の範囲ごとに重大事故等への対処に必要な設備を１セット確保する。 代替火災感知設備は，耐熱性を有する又は火災による温度上昇の影響を受けない場所に設置することで，重大事故の発生を仮定するグローブボックス内における火災により上昇する温度の影響を考慮しても機能を維持できる設計とする。 地震を要因として発生した場合に対処に用いる代替火災感知設備の火災状況確認用温度計及び可搬型グローブボックス温度表示端末は，「ロ．(ト)(２)②ｅ．地震を要因とする重大事故等に対する施設の耐震設計」に基づく設計とすることでその機能を損なわない設計とする。 代替火災感知設備の常設重大事故等対処設備は，外部からの衝撃による損傷を防止できる燃料加工建屋に設置し，風（台風）等により機能を損なわない設計とする。		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
代替火災感知設備の可搬型グローブボックス温度表示端末は，外部からの衝撃による損傷を防止できる燃料加工建屋，第１保管庫・貯水所又は第２保管庫・貯水所に保管し，風（台風）等により機能を損なわない設計とする。 代替火災感知設備の常設重大事故等対処設備，可搬型グローブボックス温度表示端末は，溢水量を考慮し，影響を受けない高さへの設置又は保管及び被水防護する設計とする。 代替火災感知設備の常設事故等対処設備は，内部発生飛散物の影響を受けない場所に設置することにより，機能を損なわない設計とする。 代替火災感知設備の可搬型グローブボックス温度表示端末は，内部発生飛散物の影響を考慮し，燃料加工建屋，第１保管庫・貯水所又は第２保管庫・貯水所の内部発生飛散物の影響を受けない場所に保管することにより，機能を損なわない設計とする。 内的事象を要因として発生した場合に対処に用いる代替火災感知設備の火災状況確認用温度表示装置は，自然現象，人為事象，溢水，火災及び内部発生飛散物に対して代替設備による機能の確保，修理の対応により重大事故等に対処するための機能を損なわない設計とする。 代替火災感知設備の可搬型グローブボックス温度表示端末は，想定される重大事故等が発生した場合においても設置及び常設設備との接続に支障がないように，線量率の高くなるおそれの少ない場所の選定として，中央監視室で操作可能な設計とすることにより，当該設備の設置及び常設設備との接続が可能な設計とする。 代替火災感知設備の可搬型グローブボックス温度表示端末と代替火災感知設備の火災状況確認用温度計との接続は，コネクタ接続に統一することにより，速やかに，容易かつ確実に現場での接続が可能な設計とする。 代替火災感知設備の可搬型グローブボックス温度表示端末は，容易かつ確実に接続でき，かつ，複数の系統が相互に使用することができるよう，コネクタ接続又はより簡便な接続方式を用いる設計とする。 代替火災感知設備の常設重大事故等対処設備は，通常時において，重大事故等に対処するために必要な機能を確認するため，独立して外観点検，機能性能確認等が可能な設計とする。また，当該機能を健全に維持するため，保修等が可能な設計とする。 代替火災感知設備の可搬型グローブボックス温度表示端末は，通常時において，重大事		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
故等に対処するために必要な機能を確認するため，独立して動作確認が可能な設計とする。 （ｂ） 代替消火設備 核燃料物質等を閉じ込める機能の喪失が発生した場合において，重大事故の発生を仮定するグローブボックス内の火災源に対し消火剤を放出することで，核燃料物質等の飛散又は漏えいの原因となる火災を消火するために必要な核燃料物質等を閉じ込める機能の喪失の拡大防止対策に使用する重大事故等対処設備を設置する。 代替消火設備である遠隔消火装置は，消火ガスボンベ，消火ガス配管，消火ノズル等の消火剤を放出する流路及び遠隔消火装置を起動するために起動用配管内に充填する圧力を開放する系統で構成する。また，起動用配管内に充填する圧力を開放する系統は，盤の手動操作により電磁弁を開放することで起動用配管内の圧力を開放する手段及び手動操作により圧力開放用の弁を開放することで起動用配管内の圧力を開放する手段を有する系統とする。 所内電源設備の一部である受電開閉設備等を常設重大事故等対処設備として設置する。 所内電源設備については「ト．（イ）（３）所内電源設備」に示す。 代替消火設備の遠隔消火装置は，重大事故の発生を仮定するグローブボックスに係る設計基準対象の施設として機能を期待するグローブボックス温度監視装置の感知機能又はグローブボックス消火装置の消火機能の喪失を確認し，重大事故の発生を仮定するグローブボックス内における火災の発生を確認した場合には，速やかに火災を消火するため，中央監視室に設置する盤の手動操作により電磁弁を開放することで起動用配管内の圧力を開放し，起動用配管内の圧力により通常閉止している消火ガスボンベのばね式の弁が自動的に開放することによって，消火ガスボンベから消火剤を放出できる設計とする。 中央監視室に設置する盤等が使用できない場合は，中央監視室近傍に設置する圧力開放用の弁を手動操作により開放することで起動用配管内の圧力を開放し，起動用配管内の圧力により通常閉止している消火ガスボンベのばね式の弁が自動的に開放することによって，消火ガスボンベから消火剤を放出できる設計とする。また，遠隔消火装置の中央監視室近傍で操作する圧力開放用の弁は，重大事故に対処するための機能を発揮することができるよう並列に２重化する設計とする。 代替消火設備の遠隔消火装置の消火ノズルは，消火剤を放出する対象となるオイルパン		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
の全面に対して消火剤を放出できる位置に設置することで，確実に火災を消火できる設計とする。 遠隔消火装置は，重大事故の発生を仮定するグローブボックス内の火災源となる９箇所に対し，それぞれ消火できるよう設置する設計とする。 代替消火設備の遠隔消火装置のうち中央監視室に設置する盤の手動操作にて起動するために必要な設備は，所内電源設備の一部である受電開閉設備等の給電により起動する設計とする。 代替消火設備の遠隔消火装置は，環境条件を考慮することに加え，中央監視室に設置する盤の手動操作又は中央監視室近傍に設置する圧力開放用の弁の手動操作により圧力を充填する起動用配管内の圧力を開放し，消火ガスボンベから消火剤を放出できる設計とすることで，自動起動する火災防護設備のグローブボックス消火装置に対して動作原理の多様性を図る設計とする。 また，遠隔消火装置は，電源を必要とせずに起動又は内蔵する蓄電池の給電により起動できる設計とすることで，非常用所内電源設備の給電により起動する火災防護設備のグローブボックス消火装置に対して給電方式の多様性を図る設計とする。 さらに，遠隔消火装置は，火災源となる潤滑油に設置したオイルパンに対して局所的に消火剤を放出又はオイルパンを内包する機器筐体に対して局所的に消火剤を放出する設計とすることで，グローブボックス全体に対して消火剤を放出し窒息消火を行う火災防護設備のグローブボックス消火設備に対して消火方式の多様性を図る設計とする。 代替消火設備の遠隔消火装置は，他の設備から独立して単独で使用可能なことにより，他の設備に悪影響を及ぼさない設計とする。 代替消火設備の遠隔消火装置は，重大事故の発生を仮定するグローブボックス内における火災を消火するため，検証試験によって消火性能が確認された消火剤を使用するとともに，全域放出方式の場合は消防法施行規則第20条に基づき算出する消火剤量又は局所放出方式の場合は検証試験結果を基に火災源となる潤滑油に対して設置したオイルパンの燃焼面積に対して必要な消火剤量に余裕を考慮した消火剤量を有する設計とするとともに，重大事故の発生を仮定するグローブボックス内の火災源となる９箇所に対してそれぞれ消火できるよう９系列有する設計とする。 代替消火設備の遠隔消火装置は，火災防護設備のグローブボックス消火装置の安全機能の喪失を想定し，その範囲が系統で機能喪失		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
する重大事故等に対処することから，当該系統の範囲ごとに重大事故等への対処に必要な設備を１セット確保する。 　代替消火設備は，耐熱性を有する又は火災による温度上昇の影響を受けない場所に設置することで，重大事故の発生を仮定するグローブボックス内における火災により上昇する温度の影響を考慮しても機能を損なわない設計とする。 　地震を要因として発生した場合に対処に用いる代替消火設備の遠隔消火装置のうち弁の手動操作により起動するための系統及び消化剤を放出する系統に係る設備は，「ロ．(ト)(２)②ｅ．地震を要因とする重大事故等に対する施設の耐震設計」に基づく設計とすることでその機能を損なわない設計とする。 　代替消火設備の遠隔消火装置は，外部からの衝撃による損傷を防止できる燃料加工建屋に設置し，風（台風）等により機能を損なわない設計とする。 　代替消火設備の遠隔消火装置は，溢水量を考慮し，影響を受けない高さへの設置及び被水防護する設計とする。 　代替消火設備の遠隔消火装置は，内部発生飛散物の影響を受けない場所に設置することにより，機能を損なわない設計とする。 　内的事象を要因として発生した場合に対処に用いる代替消火設備の遠隔消火装置の中央監視室に設置する盤の手動操作にて起動するために必要な設備は，自然現象，人為事象，溢水，火災及び内部発生飛散物に対して代替設備による機能の確保，修理の対応により重大事故等に対処するための機能を損なわない設計とする。 　代替消火設備の遠隔消火装置は，想定される重大事故等が発生した場合においても操作に支障がないように，線量率の高くなるおそれの少ない場所の選定として，放射線の影響を受けない異なる区画若しくは離れた場所から操作可能な設計又は中央監視室で操作可能な設計とする。 　代替消火設備は，通常時において，重大事故等に対処するために必要な機能を確認するため，独立して外観点検，機能確認等が可能な設計とする。また，当該機能を健全に維持するため，保修等が可能な設計とする。 　代替消火設備の遠隔消火装置は，通常時において，重大事故等に対処するために必要な機能を確認するため，独立して機器付きの圧力計により遠隔消火装置の起動用配管における系統内の圧力が所定値以上であることの確認が可能な設計とする。 　代替消火設備の遠隔消火装置のうち中央監視室近傍に設置する圧力開放用の弁は，通常		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
時において，重大事故等に対処するために必要な機能を確認するため，独立して動作確認により２重化されたそれぞれの圧力開放用の弁に固着がないことの確認が可能な設計とする。 ②　主要な設備・機器の種類 ａ．安全機能を有する施設に対する火災防護設備 （ａ）　火災感知設備		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	

火災感知器の設置場所	火災感知器の型式	
	煙感知器	熱感知器
・一般区域 「異なる２種類の火災感知器」の設置要求を満足するため，火災感知器を設置	火災時に炎が生じる前の発煙段階から感知できる煙感知器を設置（アナログ式）	火災時に生じる熱を感知できる熱感知器を設置（アナログ式）
・一般区域のうち天井高さ８m以上の区域 天井高さを考慮した火災感知器を設置	煙感知器 上記同様	熱感知器（差動式分布型） 火災時に生じる熱を広範囲に感知できる熱感知器を設置（非アナログ式(注1)）
・蓄電池室 蓄電池室は水素による感知器の誤動作を考慮した火災感知器を設置	煙感知器 上記同様	熱感知器（耐酸型） 耐酸機能を有する火災感知器として熱感知器を設置（非アナログ式(注1)）

火災感知器の設置場所	火災感知器の型式	
	煙感知器	熱感知器
・放射線の影響を考慮する区域 放射線の影響を考慮した感知器を設置	放射線の影響を受けにくい非アナログ式(注2)の煙感知器を設置	放射線の影響を受けにくい非アナログ式(注1)の熱感知器を設置
・オイルタンク室上部の配管室（屋外埋設） 万が一の燃料気化による引火性又は発火性の雰囲気	煙感知器 防爆機能を有する火災感知器として火災時に炎が生じる前の発煙段階から感知できる煙感知器を設置（非アナログ式）	熱感知器（定温式スポット型） 防爆機能を有する火災感知器として火災時に生じる熱を感知できる熱感知器を設置（非アナログ式）
・グローブボックス内 放射線の影響を考慮した感知器を設置	熱感知器（白金測温抵抗体） 火災時に生じる熱を広範囲に感知できる熱感知器を設置する（非アナログ式(注3)）	熱感知器（差動式分布型） 火災時に生じる熱を広範囲に感知できる熱感知器を設置する（非アナログ式）

（注１）非アナログ式の熱感知器は，作動温度を周囲温度より高い温度に設定する設計とすることにより，誤作動を防止する設計とする。
（注２）非アナログ式の煙感知器は，蒸気等が充満する場所に設置しない設計とすることにより，誤作動を防止する設計とする。
（注３）潤滑油を内包する機器近傍に設置する場合は，当該機器のプロセス温度監視及び異常時の工程停止の措置を講ずることで，機器発熱による誤作動（非火災報）を防止する。

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
（ｂ）　消火設備 種　類 / 主要な消火剤 / 消火方式 / 設置箇所 窒素ガス消火装置 / 窒素[注1] / 全域放出方式 / ・燃料加工建屋の火災区域又は火災区画 種　類 / 主要な消火剤 / 消火方式 / 設置箇所 二酸化炭素消火装置 / 二酸化炭素[注1，注2] / 全域放出方式 / ・燃料加工建屋の火災区域 グローブボックス消火装置 / 窒素[注3] / 全域放出方式 / ・グローブボックス 粉末消火器 / 粉末[注4] / － / ・燃料加工建屋の火災区域又は火災区画 二酸化炭素消火器 / 二酸化炭素[注4] / － / ・燃料加工建屋の火災区域又は火災区画 屋内消火栓 / 水[注5] / － / ・燃料加工建屋の火災区域又は火災区画（安重機能を有する機器等及び放射性物質貯蔵等の機器等を設置する火災区域を除く） 注１：火災区域又は火災区画に設置する窒素消火装置及び二酸化炭素消火装置（注２を除く）は，消防法施行規則第十九条に基づき，単位体積あたりに必要な量の消火剤を配備する。 注２：油火災（油内包設備や燃料タンクからの火災）が想定される非常用発電機室は，消防法施行規則第十九条に基づき算出される必要量の消火剤を配備する。 注３：グローブボックス消火装置は，グローブボックスの給気量に対して95%の消火ガスを放出する。 また，複数連結したグローブボックスについては，消火ガスの放出単位を設定し，その放出単位の給気量の合計値に対して95%の消火ガスを放出する設計とし，消火剤容量は最も大きな放出単位を消火できる量以上を配備する。 注４：火災区域又は火災区画に設置する消火器については，消防法施行規則第六条から第八条に基づき延床面積又は床面積から算出した必要量の消火剤を配備する。 ・防火水槽　１式 ・ピストンダンパ　１式 消火ガスを放出するためのより良い条件を形成する。 消火ガス放出後のグローブボックス内の雰囲気維持を行う。 ・避圧エリア形成用自動閉止ダンパ（ダンパ作動回路を含む）　１式 窒素消火装置の消火ガス放出時に安全上重要な機器等のグローブボックスが破損しないよう圧力上昇緩和に必要な区域を形成する。 ・連結散水装置　１式 注５：火災区域の消火活動に対処できるよう，消防法施行令第十一条（屋内消火栓設備に関する基準）に準拠し配置する。		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
b．重大事故等対処施設に対する火災防護設備 （a） 火災感知設備		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	

火災感知器の設置場所	火災感知器の型式	
	煙感知器	熱感知器
・一般区域 「異なる２種類の火災感知器」の設置要求を満足するため，火災感知器を設置	火災時に炎が生じる前の発煙段階から感知できる煙感知器を設置（アナログ式）	火災時に生じる熱を感知できる熱感知器を設置（アナログ式）
・一般区域のうち天井高さ8m以上の区域 天井高さを考慮した火災感知器を設置	煙感知器 上記同様	熱感知器 （差動式分布型） 火災時に生じる熱を広範囲に感知できる熱感知器を設置（非アナログ式(注1)）

火災感知器の設置場所	火災感知器の型式	
	煙感知器	熱感知器（耐酸型）
・蓄電池室 蓄電池室は水素による感知器の誤動作を考慮した火災感知器を設置	上記同様	耐酸機能を有する火災感知器として熱感知器を設置（非アナログ式(注1)）
・放射線の影響を考慮する区域 放射線の影響を考慮した感知器を設置	煙感知器 放射線の影響を受けにくい非アナログ式(注2)の煙感知器を設置	熱感知器 放射線の影響を受けにくい非アナログ式(注1)の熱感知器を設置
・オイルタンク室上部の配管室 （屋外埋設） 万が一の燃料気化による引火性又は発火性の雰囲気	煙感知器 防爆機能を有する火災感知器として火災時に炎が生じる前の発煙段階から感知できる煙感知器を設置（非アナログ式）	熱感知器 （定温式スポット型） 防爆機能を有する火災感知器として火災時に生じる熱を感知できる熱感知器を設置（非アナログ式）
・軽油，重油タンク室 （屋外埋設） 万が一の燃料気化による引火性又は発火性の雰囲気	防爆型赤外線式炎感知器 防爆機能を有する火災感知器として炎から発生する赤外線の波長を感知する炎感知器を設置（非アナログ式）	防爆型熱電対 防爆機能を有する火災感知器として火災時に生じる熱を感知できる熱電対を設置（アナログ式）
・グローブボックス内 放射線の影響を考慮した感知器を設置	熱感知器 （白金測温抵抗体） 火災時に生じる熱を広範囲に感知できる熱感知器を設置する（非アナログ式(注3)）	熱感知器 （差動式分布型） 火災時に生じる熱を広範囲に感知できる熱感知器を設置する（非アナログ式）

（注１）非アナログ式の熱感知器は，作動温度を周囲温度より高い温度に設定する設計とすることにより，誤作動を防止する設計とする。

（注２）非アナログ式の煙感知器は，蒸気等が充満する場所に設置しない設計とすることにより，誤作動を防止する設計とする。

（注３）潤滑油を内包する機器近傍に設置する場合は，当該機器のプロセス温度監視及び異常時の工程停止の措置を講ずることで，機器発熱による誤作動（非火災報）を防止する。

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
（ｂ）　消火設備 種　類 / 主要な消火剤 / 消火方式 / 設置箇所 窒素ガス消火装置 / 窒素[注1] / 全域放出方式 / ・燃料加工建屋の火災区域又は火災区画 二酸化炭素消火装置 / 二酸化炭素[注1，注2] / 全域放出方式 / ・燃料加工建屋の火災区域 グローブボックス消火装置 / 窒素[注3] / 全域放出方式 / ・グローブボックス 粉末消火器 / 粉末[注4] / － / ・燃料加工建屋の火災区域又は火災区画 二酸化炭素消火器 / 二酸化炭素[注4] / － / ・燃料加工建屋の火災区域又は火災区画 屋内消火栓 / 水[注5] / － / ・燃料加工建屋の火災区域又は火災区画（安重機能を有する機器等及び放射性物質貯蔵等の機器等を設置する火災区域を除く） 泡消火設備又は粉末消火設備 / 泡消火薬剤又は第三種粉末 / 全域放出方式 / ・第１保管庫・貯水所 ・第２保管庫・貯水所 泡消火設備又は粉末消火設備 / 泡消火薬剤又は第三種粉末 / 局所放出方式 / ・第１保管庫・貯水所 ・第２保管庫・貯水所 ハロゲン化物消火設備 / HFC-227ea ハロン1301 FK-5-1-12 / 全域放出方式 / ・火災発生時の煙の充満等により消火活動が困難な火災区域又は火災区画（再処理施設と共用する緊急時対策建屋） 注１：火災区域又は火災区画に設置する窒素消火装置及び二酸化炭素消火装置（注２を除く）は，消防法施行規則第十九条に基づき，単位体積あたりに必要な量の消火剤を配備する。 注２：油火災（油内包設備や燃料タンクからの火災）が想定される非常用発電機室は，消防法施行規則第十九条に基づき算出される必要量の消火剤を配備する。 注３：グローブボックス消火装置は，グローブボックスの給気量に対して95%の消火ガスを放出する。 また，複数連結したグローブボックスについては，消火ガスの放出単位を設定し，その放出単位の給気量の合計値に対して95%の消火ガスを放出する設計とし，消火剤容量は最も大きな放出単位を消火できる量以上を配備する。 注４：火災区域又は火災区画に設置する消火器については，消防法施行規則第六条から第八条に基づき延床面積又は床面積から算出した必要量の消火剤を配備する。 ・防火水槽　１式 ・ピストンダンパ　１式 消火ガスを放出するためのより良い条件を形成する。 消火ガス放出後のグローブボックス内の雰囲気維持を行う。 ・避圧エリア形成用自動閉止ダンパ（ダンパ作動回路を含む）　１式 窒素消火装置の消火ガス放出時に安全上重要な機器等のグローブボックスが破損しないよう圧力上昇緩和に必要な区域を形成する。 ・連結散水装置　１式 注５：火災区域の消火活動に対処できるよう，消防法施行令第十一条（屋内消火栓設備に関する基準）に準		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
拠し配置する。 ｃ．重大事故等対処設備 （ａ）　代替火災感知設備 ［常設重大事故等対処設備］ 火災状況確認用温度計 ９系列 計測範囲　-196～450℃ 計測方式　測温抵抗体 火災状況確認用温度表示装置 １台 ［可搬型重大事故等対処設備］ 可搬型グローブボックス温度表示端末 ２台（予備として故障時のバックアップを１台） （ｂ）　代替消火設備 ［常設重大事故等対処設備］ 遠隔消火装置　９系列 消火剤　ハロゲン化物消火剤 消火方式　局所放出方式又は全域放出方式(注1) 消火剤量　検証試験結果を基に算出する量以上ただし，全域放出方式の場合は，消防法施行規則第20条に基づき算出する量以上 設置場所　重大事故の発生を仮定するグローブボックス内の火災源 注１　火災源及びオイルパンが機器の筐体で覆われている箇所等は，全域放出方式を採用する。				

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
（ロ）　核燃料物質の検査設備及び計量設備の種類 （１）　核燃料物質の検査設備 ①　主要な設備の種類 検査設備は，各工程で取り扱う核燃料物質を検査する分析設備で構成する。また，グローブボックス及びオープンポートボックスを設置する。		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	
検査設備は，燃料加工建屋に収納する。		（基本設計方針） 第２章　個別項目 7.　その他の加工施設 その他の加工施設の非常用設備のうち，火災防護設備の一部，照明設備，所内電源設備の一部及び通信連絡設備の一部並びに核燃料物質の検査設備及び計量設備並びに主要な実験設備並びにその他の主要な事項のうち，溢水防護設備，警報関連設備，冷却水設備の一部，給排水衛生設備の一部，空調用設備の一部，窒素循環関係設備の一部，水素・アルゴンガス用設備の一部，その他ガス設備の一部，選別・保管設備及び荷役設備は，燃料加工建屋に収納する設計とする。 ＜中略＞		
燃料加工建屋の主要構造は「ハ.(ハ)成型施設(１)施設の種類」に示す。			事業変更許可申請書(本文)の「ハ.(ハ)成形施設(１)施設の種類」に示す。	
また，分析装置グローブボックスは，標準試料（核分裂性Ｐｕ割合が83%を超えるプルトニウム，ウラン中のウラン－235含有率が1.6%を超えるウラン，ウラン－233を含むウランなど）として，少量の金属プルトニウム，金属ウラン等を保管する設計とする。 核燃料物質の検査設備は，制御第２室にて施設の状態監視，運転操作及び工程停止操作を行える設計とする。 ②　主要な設備及び機器の種類及び個数 ａ．分析設備 （ａ）　気送装置 ⅰ．設置場所 燃料加工建屋内 ⅱ．個数 １式 （ｂ）　受払装置グローブボックス ⅰ．設置場所 分析第２室 ⅱ．個数 １基 （ｃ）　受払装置 ⅰ．設置場所 分析第２室		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
ⅱ．個数 １台 （ｄ） 分析装置オープンポートボックス ⅰ．設置場所 分析第２室 ⅱ．個数 １式 （ｅ） 分析装置フード ⅰ．設置場所 分析第１室及び分析第２室 ⅱ．個数 １式 （ｆ） 分析装置グローブボックス ⅰ．設置場所 分析第１室及び分析第２室 ⅱ．個数 １式 （ｇ） 分析装置 ⅰ．設置場所 分析第１室及び分析第２室 ⅱ．個数 １式 （ｈ） 分析済液処理装置グローブボックス ⅰ．設置場所 分析第２室及び分析第３室 ⅱ．個数 １式 （ｉ） 分析済液処理装置 ⅰ．設置場所 分析第２室及び分析第３室 ⅱ．個数 １式 （ｊ） 運搬台車 ⅰ．個数 １式 ｂ．グローブボックス負圧・温度監視設備 （ａ） 個数 １式 核燃料物質の検査設備の主要な設備・機器の配置図を第５図に示す。 ③ 主要な核的制限値 ａ．単一ユニット 検査設備の臨界管理のために，核燃料物質取扱い上の一つの単位となる単一ユニットを設定する。単一ユニットの核的制限値は，取り扱う核燃料物質の形態に応じ，裕度ある条件を設定し，十分信頼性のある計算コードを使用して，中性子実効増倍率が0.95以下となるように質量を設定する。		今回の申請の対象範囲外	次回申請以降に整合性を示す。	

<table>
<tr><th>事業変更許可申請書（本文）</th><th>事業変更許可申請書（添付書類五）</th><th>設工認申請書　該当事項</th><th>整合性</th><th>備考</th></tr>
<tr>
<td>
各単一ユニットでの核燃料物質の取扱量は下表の核的制限値以下となるようにする。
<table>
<tr><th rowspan="2">形態</th><th colspan="2">設定条件</th><th rowspan="2">核的制限値</th></tr>
<tr><th>プルトニウム富化度</th><th>含水率</th></tr>
<tr><td>ペレット－３</td><td>60%以下</td><td>3.5%以下</td><td>7.50kg・Ｐｕ＊(注1)</td></tr>
<tr><td>ＭＯＸ溶液</td><td>60%以下</td><td>－(注2)</td><td>0.50kg・Ｐｕ＊(注1)</td></tr>
</table>
注１　二重装荷を考慮する場合は２分の１とする。
注２　最適減速条件
ｂ．複数ユニット
複数ユニットは，取り扱う核燃料物質の形態に応じ，裕度ある条件を設定し，十分信頼性のある計算コードで中性子実効増倍率が0.95以下となるように単一ユニットの配置等を設定する。

（２）　核燃料物質の計量設備

計量設備は，核燃料物質を計量するため，加工施設内の各施設において核燃料物質の秤量等を行う計量設備で構成し，

燃料加工建屋に収納する。

燃料加工建屋の主要構造は「ハ.(ハ)成型施設(１)施設の種類」に示す。
</td>
<td></td>
<td>
今回の申請の対象範囲外

7.　その他の加工施設
その他の加工施設の非常用設備のうち，火災防護設備の一部，照明設備，所内電源設備の一部及び通信連絡設備の一部並びに核燃料物質の検査設備及び計量設備並びに主要な実験設備並びにその他の主要な事項のうち，溢水防護設備，警報関連設備，冷却水設備の一部，給排水衛生設備の一部，空調用設備の一部，窒素循環関係設備の一部，水素・アルゴンガス用設備の一部，その他ガス設備の一部，選別・保管設備及び荷役設備は，燃料加工建屋に収納する設計とする。
</td>
<td>
次回申請以降に整合性を示す。

事業変更許可申請書(本文)の「ハ.(ハ)成形施設(１)施設の種類」に示す。
</td>
<td></td>
</tr>
</table>

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
（ニ）　その他の主要な事項 ト.(ニ)前記「ハ．加工設備本体の構造及び設備」から「ト．その他加工設備の附属施設の構造及び設備」に掲げる施設に係る溢水防護設備， 冷却水設備，給排水衛生設備，空調用冷水設備，空調用蒸気設備，燃料油供給設備，窒素循環用冷却水設備，窒素ガス設備，水素・アルゴン混合ガス設備，アルゴンガス設備，水素ガス設備，非管理区域換気空調設備，荷役設備及び選別・保管設備の構造を以下に示す。 なお，ＭＯＸ燃料加工施設の主要な設備のほか，ＭＯＸ燃料加工施設を操業するために必要な設備・機器として，ヘリウムガス設備，酸素ガス設備，圧縮空気供給設備等を設ける。 （１）　溢水防護設備 安全機能を有する施設は，ＭＯＸ燃料加工施設内における溢水が発生した場合においても，安全機能を損なわない設計とする。 そのために，ＭＯＸ燃料加工施設内に設置された機器及び配管の破損（地震起因を含む。）による溢水，ＭＯＸ燃料加工施設内でト.(ニ)(1)-①生ずる異常状態（火災を含む。）の拡大防止のために設置される系統からの放水による溢水が発生した場合においても，ト.(ニ)(1)-②ＭＯＸ燃料加工施設内における防水扉及び水密扉，堰，遮断弁等により溢水防護対象設備が安全機能を損なわない設計とする。	（ニ）　その他の主要な事項 （１）　溢水防護設備 安全機能を有する施設は，ＭＯＸ燃料加工施設内における溢水が発生した場合においても，安全機能を損なわない設計とする。 そのために，ＭＯＸ燃料加工施設内に設置された機器及び配管の破損（地震起因を含む。）による溢水，ＭＯＸ燃料加工施設内で生ずる異常状態（火災を含む。）の拡大防止のために設置される系統からの放水による溢水が発生した場合においても，ＭＯＸ燃料加工施設内における防水扉及び水密扉，堰，遮断弁等により溢水防護対象設備が安全機能を損なわない設計とする。	（基本設計方針） 第２章　個別項目 7.　その他の加工施設 7.4　その他の主要な事項 7.4.1　ト.(ニ)溢水防護設備 今回の申請の対象範囲外 溢水防護設備の設計に係る共通的な設計方針については，第１章　共通項目の「3. 自然現象等」，「5. 火災等による損傷の防止」，「6. 加工施設内における溢水による損傷の防止」及び「8. 設備に対する要求」に基づくものとする。 安全機能を有する施設は，MOX燃料加工施設内における溢水が発生した場合においても，安全機能を損なわない設計とする。 そのために，MOX燃料加工施設内に設置された機器及び配管の破損(地震起因を含む。)による溢水，MOX燃料加工施設内でト.(ニ)(1)-①生じる異常状態(火災を含む。)の拡大防止のために設置される系統からの放水による溢水が発生した場合においても，ト.(ニ)(1)-②溢水防護設備により，溢水防護対象設備が安全機能を損なわない設計とする。 溢水防護設備は，壁(貫通部止水処置を含む。)，防水扉，水密扉，堰，床ドレン逆止弁，溢水防護板，自動検知・遠隔隔離システム，ターミナルエンド防護カバー，蒸気防護板，地震計，緊急遮断弁，漏えい検知器及び液位計で構成し，以下の設計とすることにより，溢水防護対象設備が溢水により安全機能を損なわない設計とする。	設工認のト.(ニ)は，事業変更許可申請書(本文)のト.(ニ)と同義であり整合している。 次回申請以降に整合性を示す。 設工認のト.(ニ)(1)-①事業変更許可申請書(本文)のト.(ニ)(1)-①と同義であり整合している。 設工認のト.(ニ)(1)-②事業変更許可申請書(本文)のト.(ニ)(1)-②と同義であり整合している。	

事業変更許可申請書（本文）	事業変更許可申請書（添付書類五）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
		(1)　流入防止対策として設置する壁(貫通部止水処置を含む。)，防水扉，水密扉，堰及び床ドレン逆止弁は，壁，扉，堰，床段差等の設置状況を踏まえて流入防止対策を図ることにより，溢水防護区画外の溢水に対して，流入を防止する設計とする。 また，溢水防護対象設備周囲に設置する堰は，溢水防護対象設備が没水しないよう設置する設計とする。 流入防止対策として設置する壁(貫通部止水処置を含む。)，防水扉，水密扉，堰及び床ドレン逆止弁並びに溢水防護対象設備周囲に設置する堰は，発生した溢水による水位や水圧に対して流入防止機能が維持できる設計とするとともに，基準地震動Ｓｓによる地震力等の溢水の要因となる事象に伴い生じる荷重や環境に対して必要な当該機能が損なわれない設計とする。		

別紙６－４

加工施設の事業変更許可申請書（本文七号）との整合性に関する説明書の記載方針について

目次

1. 概要 …… 1
2. 基本方針 …… 1
3. 説明書の構成 …… 1

1. 概要

加工施設の事業変更許可申請書(本文七号)との整合性に関する説明書（以下「説明書」という。）は,「核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律」（以下「法」という。）第16条第1項の許可を受けたところによる設計及び工事の計画であることが，法第16条の2第3項第1号で認可基準として規定されており,当該基準に適合することを説明するものである。

2. 基本方針

説明書は，設計及び工事の計画が加工事業変更許可申請書（以下「事業変更許可申請書」という。）の基本方針に従った詳細設計であることを，事業変更許可申請書との整合性により示す。

事業変更許可申請書との整合性は，事業変更許可申請書「本文七号」と設計及び工事の計画のうち,「五　設計及び工事に係わる品質マネジメントシステム」について示す。

なお，設計及び工事の計画において，変更に係わる内容が許可の際の申請書等の記載事項でない場合は，許可に抵触するものではないため，本資料には記載しない。

3. 説明書の構成

(1) 説明書の構成は比較表形式とし,左欄から「事業変更許可申請書(本文)」,「設工認申請書」,「整合性」及び「備考」を記載する。

(2) 説明書の記載順は，事業変更許可申請書「本文七号」に記載する順とする。

(3) 事業変更許可申請書と設計及び工事の計画の記載が同等の箇所には，実線のアンダーラインで明示する。記載等が異なる場合には破線のアンダーラインを引くとともに,設計及び工事の計画が事業変更許可申請書と整合していることを明示する。

MOX燃料加工施設の第1回補正範囲における説明書の記載例を別添-1に示す。

事業変更許可申請書（本文七号）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
七．加工施設の保安のための業務に係る品質管理に必要な体制の整備に関する事項 ＭＯＸ燃料加工施設の保安のための業務に係る品質管理に必要な体制の整備に関する事項を以下のとおりとする。	五　設計及び工事に係る品質マネジメントシステム 別添Ⅳ　設計及び工事に係る品質マメジメントシステム	事業変更許可申請書（本文七号）において，設工認申請書の内容は以下のとおり満足している。	
イ．目的 ＭＯＸ燃料加工施設の保安のための業務に係る品質管理に必要な体制の整備に関する事項（以下「品質管理に関する事項」という。）は，ＭＯＸ燃料加工施設の安全を達成・維持・向上させるため，「原子力施設の保安のための業務に係る品質管理に必要な体制の基準に関する規則」及び「同規則の解釈」（以下「品質管理基準規則」という。）に基づく品質マネジメントシステムを確立し，実施し，評価確認し，継続的に改善することを目的とする。	1.　設計及び工事に係る品質マネジメントシステム 当社は，再処理事業所MOX燃料加工施設の安全を達成・維持・向上させるため，健全な安全文化を育成し維持するための活動を行う仕組みを含めた加工施設の設計，工事及び検査段階から運転段階に係る保安活動を確実に実施するための品質マネジメントシステムを確立し，「再処理事業所MOX燃料加工施設保安規定」（以下「保安規定」という。）の品質マネジメントシステム計画(以下「保安規定品質マネジメントシステム計画」という。)に定めている。 「設計及び工事に係る品質マネジメントシステム」(以下「設工認品質管理計画」という。)は，保安規定品質マネジメントシステム計画に基づき，設計及び工事に係る具体的な品質管理の方法，組織等の計画された事項を示したものである。	設工認申請書では，再処理事業所MOX燃料加工施設保安規定（以下、「保安規定」という。）に品質マネジメントシステム計画を定め，その品質マネジメントシステム計画に従い設工認品質管理計画を定めていることから整合している。（以下，事業変更許可申請書（本文七号）に対応した設計及び工事の計画での説明がない箇所については，保安規定品質マネジメントシステム計画にて対応していることを以て整合している。）	
ロ．適用範囲 品質管理に関する事項は，ＭＯＸ燃料加工施設の保安活動に適用する。	2.　適用範囲・定義 2.1　適用範囲 設工認品質管理計画は，再処理事業所MOX燃料加工施設の設計，工事及び検査に係る保安活動に適用する。	設工認申請書の適用範囲は，事業変更許可申請書（本文七号）の適用範囲に示す再処理事業所MOX燃料加工施設の保安活動に包含されていることから整合している。	
ハ．定義 品質管理に関する事項における用語の定義は，次に掲げるもののほか品質管理基準規則に従う。 （イ）　ＭＯＸ燃料加工施設 核原料物質，核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律第13条第２項第２号に規定する加工施設をいう。 （ロ）　組織 当社の品質マネジメントシステムに基づき，ＭＯＸ燃料加工施設を運営管理（運転開始前の管理を含む。）する各部門の総称をいう。	2.2　定義 設工認品質管理計画における用語の定義は，以下を除き保安規定品質マネジメントシステム計画に従う。 2.2.1　加工規則 核燃料物質の加工の事業に関する規則(昭和四十一年総理府令第三十七号) 2.2.2　技術基準規則 加工施設の技術基準に関する規則(令和二年原子力規制委員会規則第六号)をいう。 2.2.3　適合性確認対象設備 設計及び工事の計画(以下「設工認」という。)に基づき，技術基準規則への適合性を確保するために必要となる設備をいう。	設工認申請書では，事業変更許可申請書（本文七号）に基づき定めている保安規定の品質マネジメントシステム計画の用語の定義に従っていることから整合している。	

事業変更許可申請書（本文七号）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
ニ．品質マネジメントシステム (イ)　品質マネジメントシステムに係る要求事項 （1）　組織は，品質管理に関する事項に従って，品質マネジメントシステムを確立し，実施するとともに，その実効性を維持するため，その改善を継続的に行う。	3.　設計及び工事の計画における設計，工事及び検査に係る品質管理の方法等 設工認における設計，工事及び検査に係る品質管理は，設工認品質管理計画及び保安規定品質マネジメントシステム計画に基づき以下のとおり実施する。	設工認申請書では，事業変更許可申請書（本文七号）に基づき定めている保安規定の品質マネジメントシステム計画に従い品質管理を行うことから整合している。	
（2）　組織は，保安活動の重要度に応じて品質マネジメントシステムを確立し，運用する。この場合，次に掲げる事項を適切に考慮する。 ①　MOX燃料加工施設，組織，又は個別業務の重要度及びこれらの複雑さの程度 ②　MOX燃料加工施設若しくは機器等の品質又は保安活動に関連する原子力の安全に影響を及ぼすおそれのあるもの及びこれらに関連する潜在的影響の大きさ ③　機器等の故障若しくは通常想定されない事象の発生又は保安活動が不適切に計画され，若しくは実行されたことにより起こり得る影響	3.2　設工認における設計，工事及び検査の各段階とその審査 3.2.1　設計及び工事のグレード分けの適用 設工認におけるグレード分けは，MOX燃料加工施設の安全上の重要性に応じて以下のとおり行う。	設工認申請書では，事業変更許可申請書（本文七号）に基づき定めているMOX燃料加工施設保安規定の品質マネジメントシステム計画に従いグレード分けを行うことから整合している。	
（3）　組織は，MOX燃料加工施設に適用される関係法令（以下「関係法令」という。）を明確に認識し，品質管理基準規則に規定する文書その他品質マネジメントシステムに必要な文書（記録を除く。以下「品質マネジメント文書」という。）に明記する。			

<table>
<tr><th>事業変更許可申請書（本文七号）</th><th>設工認申請書　該当事項</th><th>整合性</th><th>備考</th></tr>
<tr><td></td><td>
第3.2-1表　MOX燃料加工施設における設備に係るグレード分け
<table>
<tr><th>品質重要度</th><th>定　義</th></tr>
<tr><td>クラス１</td><td>(1) 安重又は耐震重要度Ｓクラス設備
(2) 耐震重要度クラスBクラス対象，CクラスSsチェック対象，建屋及び工程室と同等の耐震性を有する設備のうち，「機器区分，工学的安全性の総合的な考慮」を必要とする設備
(3) 耐震重要度クラスBクラス対象，CクラスSsチェック対象，建屋及び工程室と同等の耐震性を有する設備のうち，「設備・製品の信頼性の考慮」を必要とする設備
(4) CクラスSsチェック以外，又はクラスなし設備のうち，「機器区分，工学的安全性の総合的な考慮」及び「設備・製品の信頼性の考慮」を必要とする設備</td></tr>
<tr><td>クラス２</td><td>クラス１以外の下記のいずれかに該当する機械設備
(1) 耐震重要度クラスBクラス対象，CクラスSsチェック対象，建屋及び工程室と同等の耐震性を有する設備のうち，「機器区分，工学的安全性の総合的な考慮」を必要としない設備
(2) 耐震重要度クラスBクラス対象，CクラスSsチェック対象，建屋及び工程室と同等の耐震性を有する設備のうち，「設備・製品の信頼性の考慮」を必要としない設備
(3) CクラスSsチェック以外又はクラスなし設備で「機器区分，工学的安全性の総合的な考慮」を必要とする設備のうち，「設備・製品の信頼性の考慮」を必要としない設備
(4) CクラスSsチェック以外又はクラスなし設備で「機器区分，工学的安全性の総合的な考慮」を必要としない設備のうち，「設備・製品の信頼性の考慮」を必要とする設備</td></tr>
<tr><td>クラス３</td><td>クラス１～２以外の設備</td></tr>
</table>
第3.2-2表　MOX燃料加工施設における設計の管理に係るグレード分け
<table>
<tr><th>設計開発の適用</th><th>対　象</th></tr>
<tr><td>適用</td><td>「技術基準規則」等に対する適合性の確保に必要な設計管理</td></tr>
<tr><td>適用外</td><td>上記以外の設計管理</td></tr>
</table>
</td><td></td><td></td></tr>
</table>

<table>
<tr><th>事業変更許可申請書（本文七号）</th><th>設工認申請書　該当事項</th><th>整合性</th><th>備考</th></tr>
<tr>
<td>（4） 組織は，品質マネジメントシステムに必要なプロセスを明確にするとともに，そのプロセスを組織に適用することを決定し，次に掲げる業務を行う。
① プロセスの運用に必要な情報及び当該プロセスの運用により達成される結果を文書で明確にすること。
② プロセスの順序及び相互の関係を明確にすること。
③ プロセスの運用及び管理の実効性の確保に必要な組織の保安活動の状況を示す指標（以下「保安活動指標」という。）並びに当該指標に係る判定基準を明確に定めること。
④ プロセスの運用並びに監視及び測定（以下「監視測定」という。）に必要な資源及び情報が利用できる体制を確保すること（責任及び権限の明確化を含む。）。
⑤ プロセスの運用状況を監視測定し分析すること。ただし，監視測定することが困難である場合は，この限りでない。
⑥ プロセスについて，意図した結果を得，及び実効性を維持するた</td>
<td>第3.2-3表　MOX燃料加工施設における調達の管理に係るグレード分け
<table>
<tr><th>グレード</th><th>対　象</th></tr>
<tr><td>Ⅰ</td><td>施設の基本設計及びそれに係る業務に伴う調達（許認可申請等に係る解析業務等）
原子力安全に直接影響を与える事項の調達（施設の新増設，安全上重要な設備及び安全上重要な施設と同等の信頼性を維持する設備の運転業務等）</td></tr>
<tr><td>Ⅱ</td><td>原子力安全に影響を与える可能性のある事項の調達（上記Ⅰの設備の保全業務，その他の原子力安全に影響を与える可能性のある設備（高い耐震性能が要求される設備等を含む。）の運転・保全業務等）</td></tr>
<tr><td>Ⅲ</td><td>上記Ⅰ及びⅡのいずれにも該当しない，保安活動に関係する調達</td></tr>
<tr><td>Ⅳ</td><td>保安活動に直接関係しない調達</td></tr>
</table>
3.6.2　供給者の選定
調達を主管する箇所の長は，設工認に必要な調達を行う場合，原子力安全に対する影響や供給者の実績等を考慮し，「3.2.1　設計及び工事のグレード分けの適用」に示す重要度に応じてグレード分けを行い管理する。

3.6.3　調達製品の調達管理
業務の実施に際し，原子力安全に及ぼす影響に応じて，調達管理に係るグレード分けを適用する。</td>
<td>設工認申請書では，事業変更許可申請書（本文七号）に基づき定めている保安規定の品質マネジメントシステム計画に従いグレード分けを行うことから整合している。</td>
<td></td>
</tr>
</table>

事業変更許可申請書（本文七号）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
めの措置を講ずること。 ⑦　プロセス及び組織の体制を品質マネジメントシステムと整合的なものとすること。 ⑧　原子力の安全とそれ以外の事項において意思決定の際に対立が生じた場合には，原子力の安全が確保されるようにすること。 （５）　組織は，健全な安全文化を育成し，及び維持する。 （６）　組織は，機器等又は個別業務に係る要求事項（関係法令を含む。以下「個別業務等要求事項」という。）への適合に影響を及ぼすプロセスを外部委託することとしたときは，当該プロセスが管理されているようにする。 （７）　組織は，保安活動の重要度に応じて，資源の適切な配分を行う。 （ロ）　品質マネジメントシステムの文書化 （１）　一般 組織は，保安活動の重要度に応じて次に掲げる文書を作成し，当該文書に規定する事項を実施する。 ①　品質方針及び品質目標 ②　品質マニュアル ③　実効性のあるプロセスの計画的な実施及び管理がなされるようにするために，組織が必要と決定した文書 ④　品質管理基準規則の要求事項に基づき作成する手順書，指示書，図面等（以下「手順書等」という。） （２）　品質マニュアル 組織は，品質マニュアルに次に掲げる事項を定める。 ①　品質マネジメントシステムの運用に係る組織に関する事項 ②　保安活動の計画，実施，評価及び改善に関する事項 ③　品質マネジメントシステムの適用範囲 ④　品質マネジメントシステムのために作成した手順書等の参照情報 ⑤　プロセスの相互の関係 （３）　文書の管理 ①　組織は，品質マネジメント文書を管理する。 ②　組織は，要員が判断及び決定をするに当たり，適切な品質マネジメント文書を利用できるよう，品質マネジメント文書に関する次に掲げる事項を定めた手順書等を作成する。 ａ．品質マネジメント文書を発行するに当たり，その妥当性を審査し，発行を承認すること。 ｂ．品質マネジメント文書の改訂の必要性について評価するとともに，改訂に当たり，その妥当性を審査し，改訂を承認すること。	3.7　記録，識別管理，トレーサビリティ 3.7.1　文書及び記録の管理 (1)　適合性確認対象設備の設計，工事及び検査に係る文書及び記録 設計，工事及び検査に係る組織の長は，設計，工事及び検査に係る文書及び記録を，保安規定品質マネジメントシステム計画に示す規定文書に基づき作成し，これらを適切に管理する。 (2)　供給者が所有する当社の管理下にない設計図書を設計，工事及び検査に用いる場合の管理 設工認において供給者が所有する当社の管理下にない設計図書	設工認申請書では，事業変更許可申請書（本文七号）に基づき定めている保安規定の品質マネジメントシステム計画に従い文書及び記録の管理を行うことから整合している。	

事業変更許可申請書（本文七号）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
ｃ．品質マネジメント文書の審査及び評価には，その対象となる文書に定められた活動を実施する部門の要員を参画させること。 ｄ．品質マネジメント文書の改訂内容及び最新の改訂状況を識別できるようにすること。 ｅ．改訂のあった品質マネジメント文書を利用する場合においては，当該文書の適切な制定版又は改訂版が利用しやすい体制を確保すること。 ｆ．品質マネジメント文書を，読みやすく容易に内容を把握することができるようにすること。 ｇ．組織の外部で作成された品質マネジメント文書を識別し，その配付を管理すること。 ｈ．廃止した品質マネジメント文書が使用されることを防止すること。この場合において，当該文書を保持するときは，その目的にかかわらず，これを識別し，管理すること。 （４）　記録の管理 ①　組織は，品質管理基準規則に規定する個別業務等要求事項への適合及び品質マネジメントシステムの実効性を実証する記録を明確にするとともに，当該記録を，読みやすく容易に内容を把握することができ，かつ，検索することができるように作成し，保安活動の重要度に応じてこれを管理する。 ②　組織は，①の記録の識別，保存，保護，検索及び廃棄に関し，所要の管理の方法を定めた手順書等を作成する。 ホ．経営責任者等の責任 （イ）　経営責任者の原子力の安全のためのリーダーシップ 社長は，原子力の安全のためのリーダーシップを発揮し，責任を持って品質マネジメントシステムを確立させ，実施させるとともに，その実効性を維持していることを，次に掲げる業務を行うことによって実証する。 （１）　品質方針を定めること。 （２）　品質目標が定められているようにすること。 （３）　要員が，健全な安全文化を育成し，及び維持することに貢献できるようにすること。 （４）　ホ．(ヘ)(１)に規定するマネジメントレビューを実施すること。 （５）　資源が利用できる体制を確保すること。 （６）　関係法令を遵守することその他原子力の安全を確保することの重要性を要員に周知すること。 （７）　保安活動に関する担当業務を理解し，遂行する責任を有することを，要員に認識させること。	を設計，工事及び検査に用いる場合，供給者の品質マネジメントシステムに係る能力の確認，かつ，対象設備での使用が可能な場合において，適用可能な図書として扱う。 (3)　使用前事業者検査に用いる文書及び記録 使用前事業者検査として，記録確認検査を実施する場合に用いる記録は，上記(1)，(2)を用いて実施する。		

事業変更許可申請書（本文七号）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
（８） 全ての階層で行われる決定が，原子力の安全の確保について，その優先順位及び説明する責任を考慮して確実に行われるようにすること。 (ロ) 原子力の安全の確保の重視 社長は，組織の意思決定に当たり，機器等及び個別業務が個別業務等要求事項に適合し，かつ，原子力の安全がそれ以外の事由により損なわれないようにする。 (ハ) 品質方針 社長は，品質方針が次に掲げる事項に適合しているようにする。 （１） 組織の目的及び状況に対して適切なものであること。 （２） 要求事項への適合及び品質マネジメントシステムの実効性の維持に社長が責任を持って関与すること。 （３） 品質目標を定め，評価するに当たっての枠組みとなるものであること。 （４） 要員に周知され，理解されていること。 （５） 品質マネジメントシステムの継続的な改善に社長が責任を持って関与すること。 (ニ) 計画 （１） 品質目標 ① 社長は，部門において，品質目標（個別業務等要求事項への適合のために必要な目標を含む。）が定められているようにする。 ② 社長は，品質目標が，その達成状況を評価し得るものであって，かつ，品質方針と整合的なものとなるようにする。 （２） 品質マネジメントシステムの計画 ① 社長は，品質マネジメントシステムがニ．(イ)の規定に適合するよう，その実施に当たっての計画が策定されているようにする。 ② 社長は，品質マネジメントシステムの変更が計画され，それが実施される場合においては，当該品質マネジメントシステムが不備のない状態に維持されているようにする。この場合において，保安活動の重要度に応じて，次に掲げる事項を適切に考慮する。 ａ．品質マネジメントシステムの変更の目的及び当該変更により起こり得る結果 ｂ．品質マネジメントシステムの実効性の維持 ｃ．資源の利用可能性 ｄ．責任及び権限の割当て			

事業変更許可申請書（本文七号）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
（ホ）　責任，権限及びコミュニケーション （１）　責任及び権限 社長は，部門及び要員の責任及び権限並びに部門相互間の業務の手順を定めさせ，関係する要員が責任を持って業務を遂行できるようにする。 （２）　品質マネジメントシステム管理責任者 ①　社長は，品質マネジメントシステムを管理する責任者に，次に掲げる業務に係る責任及び権限を与える。 ａ．プロセスが確立され，実施されるとともに，その実効性が維持されているようにすること。 ｂ．品質マネジメントシステムの運用状況及びその改善の必要性について，社長に報告すること。 ｃ．健全な安全文化を育成し，及び維持することにより，原子力の安全の確保についての認識が向上するようにすること。 ｄ．関係法令を遵守すること。 （３）　管理者 ①　社長は，次に掲げる業務を管理監督する地位にある者（以下「管理者」という。）に，当該管理者が管理監督する業務に係る責任及び権限を与える。 ａ．個別業務のプロセスが確立され，実施されるとともに，その実効性が維持されているようにすること。 ｂ．要員の個別業務等要求事項についての認識が向上するようにすること。 ｃ．個別業務の実施状況に関する評価を行うこと。 ｄ．健全な安全文化を育成し，及び維持すること。 ｅ．関係法令を遵守すること。 ②　管理者は，①の責任及び権限の範囲において，原子力の安全のためのリーダーシップを発揮し，次に掲げる事項を確実に実施する。 ａ．品質目標を設定し，その目標の達成状況を確認するため，業務の実施状況を監視測定すること。 ｂ．要員が，原子力の安全に対する意識を向上し，かつ，原子力の安全への取組を積極的に行えるようにすること。 ｃ．原子力の安全に係る意思決定の理由及びその内容を，関係する要員に確実に伝達すること。 ｄ．常に問いかける姿勢及び学習する姿勢を要員に定着させるとともに，要員が，積極的にＭＯＸ燃料加工施設の保安に関する問題の報告を行えるようにすること。	3.1　設計，工事及び検査並びに調達に係る組織（組織内外の相互関係及び情報伝達含む。） 設計，工事及び検査並びに調達は，燃料製造事業部，調達室及び安全・品質本部で構成する体制で実施する。 設計，工事及び検査並びに調達に係る組織は，担当する設備に関する設計，工事及び検査並びに調達について責任と権限を持つ。	設工認申請書では，事業変更許可申請書（本文七号）に基づき保安規定に品質マネジメントシステム計画を定め，その品質マネジメントシステム計画に従い設工認品質管理計画にて設計，工事及び検査に係る組織を定めていることから整合している。	

事業変更許可申請書（本文七号）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
ｅ．要員が，積極的に業務の改善に対する貢献を行えるようにすること。 ③　管理者は，管理監督する業務に関する自己評価を，あらかじめ定められた間隔で行う。 （４）　組織の内部の情報の伝達 ①　社長は，組織の内部の情報が適切に伝達される仕組みが確立されているようにするとともに，品質マネジメントシステムの実効性に関する情報が確実に伝達されるようにする。 （ヘ）　マネジメントレビュー （１）　一般 ①　社長は，品質マネジメントシステムの実効性を評価するとともに，改善の機会を得て，保安活動の改善に必要な措置を講ずるため，品質マネジメントシステムの評価（以下「マネジメントレビュー」という。）を，あらかじめ定められた間隔で行う。 （２）　マネジメントレビューに用いる情報 組織は，マネジメントレビューにおいて，少なくとも次に掲げる情報を報告する。 ①　内部監査の結果 ②　組織の外部の者の意見 ③　プロセスの運用状況 ④　使用前事業者検査及び定期事業者検査（以下「使用前事業者検査等」という。）並びに自主検査等の結果 ⑤　品質目標の達成状況 ⑥　健全な安全文化の育成及び維持の状況 ⑦　関係法令の遵守状況 ⑧　不適合並びに是正処置及び未然防止処置の状況 ⑨　従前のマネジメントレビューの結果を受けて講じた措置 ⑩　品質マネジメントシステムに影響を及ぼすおそれのある変更 ⑪　部門又は要員からの改善のための提案 ⑫　資源の妥当性 ⑬　保安活動の改善のために講じた措置の実効性 （３）　マネジメントレビューの結果を受けて行う措置 ①　組織は，マネジメントレビューの結果を受けて，少なくとも次に掲げる事項について決定する。 ａ．品質マネジメントシステム及びプロセスの実効性の維持に必要な改善 ｂ．個別業務に関する計画及び個別業務の実施に関連する保安活動の改善			

事業変更許可申請書（本文七号）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
ｃ．品質マネジメントシステムの実効性の維持及び継続的な改善のために必要な資源 ｄ．健全な安全文化の育成及び維持に関する改善 ｅ．関係法令の遵守に関する改善 ②　組織は，マネジメントレビューの結果の記録を作成し，これを管理する。 ③　組織は，①の決定をした事項について，必要な措置を講じる。 ヘ．資源の管理 （イ）　資源の確保 組織は，原子力の安全を確実なものにするために必要な次に掲げる資源を明確に定め，これを確保し，及び管理する。 （１）　要員 （２）　個別業務に必要な施設，設備及びサービスの体系 （３）　作業環境 （４）　その他必要な資源 （ロ）　要員の力量の確保及び教育訓練 （１）　組織は，個別業務の実施に必要な技能及び経験を有し，意図した結果を達成するために必要な知識及び技能並びにそれを適用する能力（以下「力量」という。）が実証された者を要員に充てる。 （２）　組織は，要員の力量を確保するために，保安活動の重要度に応じて，次に掲げる業務を行う。 ①　要員にどのような力量が必要かを明確に定めること。 ②　要員の力量を確保するために教育訓練その他の措置を講ずること。 ③　教育訓練その他の措置の実効性を評価すること。 ④　要員が自らの個別業務について，次に掲げる事項を認識しているようにすること。 ａ．品質目標の達成に向けた自らの貢献 ｂ．品質マネジメントシステムの実効性を維持するための自らの貢献 ｃ．原子力の安全に対する当該個別業務の重要性 ⑤　要員の力量及び教育訓練その他の措置に係る記録を作成し，これを管理すること。 ト．個別業務に関する計画の策定及び個別業務の実施 （イ）　個別業務に必要なプロセスの計画 （１）　組織は，個別業務に必要なプロセスについて，計画を策定すると			

事業変更許可申請書（本文七号）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
ともに，そのプロセスを確立する。 （２） 組織は，（１）の計画と当該個別業務以外のプロセスに係る個別業務等要求事項との整合性を確保する。 （３） 組織は，個別業務に関する計画（以下「個別業務計画」という。）の策定又は変更を行うに当たり，次に掲げる事項を明確にする。 ① 個別業務計画の策定又は変更の目的及び当該計画の策定又は変更により起こり得る結果 ② 機器等又は個別業務に係る品質目標及び個別業務等要求事項 ③ 機器等又は個別業務に固有のプロセス，品質マネジメント文書及び資源 ④ 使用前事業者検査等，検証，妥当性確認及び監視測定並びにこれらの個別業務等要求事項への適合性を判定するための基準（以下「合否判定基準」という。） ⑤ 個別業務に必要なプロセス及び当該プロセスを実施した結果が個別業務等要求事項に適合することを実証するために必要な記録 （４） 組織は，策定した個別業務計画を，その個別業務の作業方法に適したものとする。 （ロ） 個別業務等要求事項に関するプロセス （１） 個別業務等要求事項として明確にすべき事項 組織は，次に掲げる事項を個別業務等要求事項として明確に定める。 ① 組織の外部の者が明示してはいないものの，機器等又は個別業務に必要な要求事項 ② 関係法令 ③ ①及び②に掲げるもののほか，組織が必要とする要求事項 （２） 個別業務等要求事項の審査 ① 組織は，機器等の使用又は個別業務の実施に当たり，あらかじめ，個別業務等要求事項の審査を実施する。 ② 組織は，個別業務等要求事項の審査を実施するに当たり，次に掲げる事項を確認する。 ａ．当該個別業務等要求事項が定められていること。 ｂ．当該個別業務等要求事項が，あらかじめ定められた個別業務等要求事項と相違する場合においては，その相違点が解明されていること。 ｃ．組織が，あらかじめ定められた個別業務等要求事項に適合するための能力を有していること。 ③ 組織は，①の審査の結果の記録及び当該審査の結果に基づき講じ			

事業変更許可申請書（本文七号）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
た措置に係る記録を作成し，これを管理する。 ④　組織は，個別業務等要求事項が変更された場合においては，関連する文書が改訂されるようにするとともに，関連する要員に対し変更後の個別業務等要求事項が周知されるようにする。 （３）　組織の外部の者との情報の伝達等 組織は，組織の外部の者からの情報の収集及び組織の外部の者への情報の伝達のために，実効性のある方法を明確に定め，これを実施する。			
（ハ）　設計開発 （１）　設計開発計画 ①　組織は，設計開発（専ら原子力施設において用いるための設計開発に限る。）の計画（以下「設計開発計画」という。）を策定するとともに，設計開発を管理する。 ②　組織は，設計開発計画の策定において，次に掲げる事項を明確にする。 ａ．設計開発の性質，期間及び複雑さの程度 ｂ．設計開発の各段階における適切な審査，検証及び妥当性確認の方法並びに管理体制 ｃ．設計開発に係る部門及び要員の責任及び権限 ｄ．設計開発に必要な組織の内部及び外部の資源 ③　組織は，実効性のある情報の伝達並びに責任及び権限の明確な割当てがなされるようにするために，設計開発に関与する各者間の連絡を管理する。 ④　組織は，①により策定された設計開発計画を，設計開発の進行に応じて適切に変更する。	3.2.2　設計，工事及び検査の各段階とその審査 設工認における設計，工事及び検査の流れを第3.2-1図に示すとともに，設計，工事及び検査の各段階と保安規定品質マネジメントシステム計画との関係を第3.2-4表に示す。 なお，加工規則第三条の二の二第一項第三号に区分される施設のうち，設工認申請(届出)が不要な工事を行う場合は，設工認品質管理計画のうち，必要な事項を適用して設計，工事及び検査を実施し，認可された設工認に記載された仕様及びプロセスのとおりであること，技術基準規則に適合していることを確認する。 設計又は工事を主管する箇所の長及び検査を担当する箇所の長は，第3.2-4表に示す「保安規定品質マネジメントシステム計画の対応項目」ごとのアウトプットに対する審査(以下「レビュー」という。)を実施するとともに，記録を管理する。 なお，設計の各段階におけるレビューについては，当該設備の設計に関する専門家を含めて実施する。 設工認のうち，容器等の主要な溶接部に対する必要な検査は，「3.3　設計に係る品質管理の方法」，「3.4　工事に係る品質管理の方法」，「3.5　使用前事業者検査の方法」及び「3.6　設工認における調達管理の方法」に示す管理(第3.2-4表における「3.3.3(1)　基本設計方針の作成(設計1)」～「3.6　設工認における調達管理の方法」)のうち，必要な事項を適用して設計，工事及び検査を実施し，認可された設工認に記載された仕様及びプロセスのとおりであること，技術基準規則に適合していることを確認する。	設工認申請書では，事業変更許可申請書（本文七号）に基づき保安規定に品質マネジメントシステム計画を定め，その品質マネジメントシステム計画に従い設工認品質管理計画にて設計，工事及び検査に係る組織定めていることから整合している。	

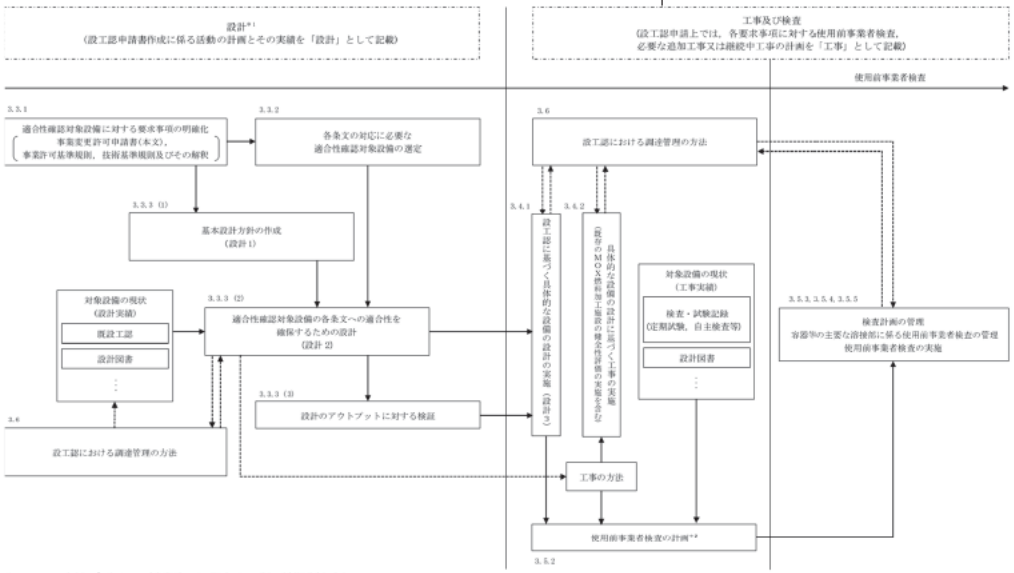
事業変更許可申請書（本文七号）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考

第3.2-4表　設工認における設計，工事及び検査の各段階

各段階			保安規定品質マネジメントシステム計画の対応項目	概　要
設計	3.3	設計に係る品質管理の方法	7.3.1設計開発計画	適合性を確保するために必要な設計を実施するための計画
	3.3.1	適合性確認対象設備に対する要求事項の明確化	7.3.2設計開発に用いる情報	設計に必要な技術基準規則等の要求事項の明確化
	3.3.2	各条文の対応に必要な適合性確認対象設備の選定	7.3.2設計開発に用いる情報	技術基準規則等に対応するための設備・運用の抽出
	3.3.3 (1)*	基本設計方針の作成（設計1）	7.3.3設計開発の結果に係る情報	要求事項を満足する基本設計方針の作成
	3.3.3 (2)*	適合性確認対象設備の各条文への適合性を確保するための設計（設計2）	7.3.3設計開発の結果に係る情報	適合性確認対象設備に必要な設計の実施
	3.3.3 (3)	設計のアウトプットに対する検証	7.3.5設計開発の検証	基準適合性を確保するための設計の妥当性のチェック
	3.3.4*	設計における変更	7.3.7設計開発の変更の管理	設計対象の追加や変更時の対応
工事及び検査	3.4.1*	設工認に基づく具体的な設備の設計の実施（設計3）	7.3.3設計開発の結果に係る情報 7.3.5設計開発の検証	設工認を実現するための具体的な設計
	3.4.2	具体的な設備の設計に基づく工事の実施	—	適合性確認対象設備の工事の実施
	3.5.1	使用前事業者検査での確認事項	—	適合性確認対象設備が，認可された設工認に記載された仕様及びプロセスのとおりであること，技術基準規則に適合していること
	3.5.2	使用前事業者検査の計画	—	適合性確認対象設備が，認可された設工認に記載された仕様及びプロセスのとおりであること，技術基準規則に適合していることを確認する計画と方法の決定
	3.5.3	検査計画の管理	—	使用前事業者検査を実施する際の工程管理
	3.5.4	容器等の主要な溶接部に係る使用前事業者検査の管理	—	容器等の主要な溶接部に係る使用前事業者検査を実施する際のプロセスの管理
	3.5.5	使用前事業者検査の実施	7.3.6設計開発の妥当性確認 8.2.4機器等の検査等	適合性確認対象設備が，認可された設工認に記載された仕様及びプロセスのとおりであること，技術基準規則に適合していることを確認
調達	3.6	設工認における調達管理の方法	7.4調達 8.2.4機器等の検査等	適合性確認に必要な，設計，工事及び検査に係る調達管理

注記　＊：「3.2.2　設計，工事及び検査の各段階とその審査」で述べている「設計の各段階におけるレビュー」の各段階を示す。

事業変更許可申請書（本文七号）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考



第3.2-1図　設工認として必要な設計，工事及び検査の流れ

（2）　設計開発に用いる情報

①　組織は，個別業務等要求事項として設計開発に用いる情報であって，次に掲げるものを明確に定めるとともに，当該情報に係る記録を作成し，これを管理する。

a．機能及び性能に係る要求事項

b．従前の類似した設計開発から得られた情報であって，当該設計開発に用いる情報として適用可能なもの

c．関係法令

d．その他設計開発に必要な要求事項

②　組織は，設計開発に用いる情報について，その妥当性を評価し，承認する。

3.3.1　適合性確認対象設備に対する要求事項の明確化

設計を主管する箇所の長は，設工認における技術基準規則等への適合性を確保するために必要な要求事項を明確にする。

3.3.2　各条文の対応に必要な適合性確認対象設備の選定

設計を主管する箇所の長は，設工認に関連する工事において，追加・変更となる適合性確認対象設備（運用を含む。）に対する技術基準規則への適合性を確保するために，実際に使用する際の系統・構成で必要となる設備・運用を含めて，適合性確認対象設備として抽出する。

設工認申請書では，事業変更許可申請書（本文七号）に基づき定めている保安規定の品質マネジメントシステム計画に従い設計開発へのインプットとして，適合性確認対象設備に対する要求事項を明確化していることから整合している。

事業変更許可申請書（本文七号）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
（3）　設計開発の結果に係る情報 ①　組織は，設計開発の結果に係る情報を，設計開発に用いた情報と対比して検証することができる形式により管理する。 ②　組織は，設計開発の次の段階のプロセスに進むに当たり，あらかじめ，当該設計開発の結果に係る情報を承認する。 ③　組織は，設計開発の結果に係る情報を，次に掲げる事項に適合するものとする。 ａ．設計開発に係る個別業務等要求事項に適合するものであること。 ｂ．調達，機器等の使用及び個別業務の実施のために適切な情報を提供するものであること。 ｃ．合否判定基準を含むものであること。 ｄ．機器等を安全かつ適正に使用するために不可欠な当該機器等の特性が明確であること。	3.3.3　設工認における設計及び設計のアウトプットに対する検証 設計を主管する箇所の長は，適合性確認対象設備の技術基準規則等への適合性を確保するための設計を以下のとおり実施する。 (1)　基本設計方針の作成(設計1) 「設計1」として，技術基準規則等の適合性確認対象設備に必要な要求事項を基に，必要な設計を漏れなく実施するための基本設計方針を明確化する。 (2)　適合性確認対象設備の各条文への適合性を確保するための設計(設計2) 「設計2」として，「設計1」で明確にした基本設計方針を用いて適合性確認対象設備に必要な詳細設計を実施する。 なお，詳細設計の品質を確保する上で重要な活動となる「調達による解析」及び「手計算による自社解析」について，個別に管理事項を計画し信頼性を確保する。	設工認申請書では，事業変更許可申請書（本文七号）に基づき定めている保安規定の品質マネジメントシステム計画に従い設計開発からのアウトプットを作成するために設計を実施していることから整合している。	
（4）　設計開発レビュー ①　組織は，設計開発の適切な段階において，設計開発計画に従って，次に掲げる事項を目的とした体系的な審査（以下「設計開発レビュー」という。）を実施する。 ａ．設計開発の結果の個別業務等要求事項への適合性について評価すること。 ｂ．設計開発に問題がある場合においては，当該問題の内容を明確にし，必要な措置を提案すること。			
②　組織は，設計開発レビューに，当該設計開発レビューの対象となっている設計開発段階に関連する部門の代表者及び当該設計開発に係る専門家を参加させる。	3.2.2　設計，工事及び検査の各段階とその審査 なお，設計の各段階におけるレビューについては，当該設備の設計に関する専門家を含めて実施する。	設工認申請書では，事業変更許可申請書（本文七号）に基づき定めている保安規定の品質マネジメントシステム計画に従い設計のレビューには専門家を含めていることから整合している。	
③　組織は，設計開発レビューの結果の記録及び当該設計開発レビューの結果に基づき講じた措置に係る記録を作成し，これを管理する。	設計又は工事を主管する箇所の長及び検査を担当する箇所の長は，第3.2-4表に示す「保安規定品質マネジメントシステム計画の対応項目」ごとのアウトプットに対する審査(以下「レビュー」という。)を実施するとともに，記録を管理する。	設工認申請書では，事業変更許可申請書（本文七号）に基づき定めている保安規定の品質マネジメントシステム計画に従い設計のレビューの記録を管理していることから整合している。	

事業変更許可申請書（本文七号）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
（５）　設計開発の検証 ①　組織は，設計開発の結果が個別業務等要求事項に適合している状態を確保するために，設計開発計画に従って検証を実施する。 ②　組織は，設計開発の検証の結果の記録，及び当該検証の結果に基づき講じた措置に係る記録を作成し，これを管理する。 ③　組織は，当該設計開発を行った要員に当該設計開発の検証をさせない。	3.3.3　設工認における設計及び設計のアウトプットに対する検証 (3)　設計のアウトプットに対する検証 設計を主管する箇所の長は，「設計1」及び「設計2」の結果について，適合性確認を実施した者の業務に直接関与していない上位職位の者に検証を実施させる。	設工認申請書では，事業変更許可申請書（本文七号）に基づき定めている保安規定の品質マネジメントシステム計画に従い設計の検証を実施していることから整合している。	
（６）　設計開発の妥当性確認 ①　組織は，設計開発の結果の個別業務等要求事項への適合性を確認するために，設計開発計画に従って，当該設計開発の妥当性確認（以下「設計開発妥当性確認」という。）を実施する。 ②　組織は，機器等の使用又は個別業務の実施に当たり，あらかじめ，設計開発妥当性確認を完了する。 ③　組織は，設計開発妥当性確認の結果の記録及び当該設計開発妥当性確認の結果に基づき講じた措置に係る記録を作成し，これを管理する。	3.5.5　使用前事業者検査の実施 使用前事業者検査は，検査要領書の作成，体制の確立を行い実施する。 (1)　使用前事業者検査の独立性確保 使用前事業者検査は，組織的独立を確保して実施する。 (2)　使用前事業者検査の体制 使用前事業者検査の体制は，検査要領書で明確にする。 (3)　使用前事業者検査の検査要領書の作成 検査を担当する箇所の長は，適合性確認対象設備が，認可された設工認に記載された仕様及びプロセスのとおりであること，技術基準規則に適合していることを確認するため「3.5.2　使用前事業者検査の計画」で決定した確認方法を基に，使用前事業者検査を実施するための検査要領書を作成し，検査実施責任者が制定する。 実施する検査が代替検査となる場合は，代替による使用前事業者検査の方法を決定する。 検査要領書の作成においては，設置から長期間経過している既存のMOX燃料加工施設に対する健全性評価の結果等により当該MOX燃料加工施設の状態を把握する。 (4)　使用前事業者検査の実施 検査実施責任者は，検査要領書に基づき，確立された検査体制の下で，使用前事業者検査を実施する。	設工認申請書では，事業変更許可申請書（本文七号）に基づき定めている保安規定の品質マネジメントシステム計画に従い設計の妥当性を確認していることから整合している。	

事業変更許可申請書（本文七号）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
	第3.5-1表　要求事項に対する確認項目及び確認の視点 <table><tr><th colspan="3">要求種別</th><th>確認項目</th><th>確認視点</th><th>主な検査項目</th></tr><tr><td rowspan="5">設備</td><td rowspan="4">設計要求</td><td>設置要求</td><td>名称，取付箇所，個数，設置状態，保管状態</td><td>設計要求どおりの名称，取付箇所，個数で設置されていることを確認する。</td><td>外観検査 据付・外観検査 状態確認検査</td></tr><tr><td rowspan="3">機能要求</td><td>材料，寸法，耐圧・漏えい等の構造，強度に係る仕様(仕様表)</td><td>仕様表の記載どおりであることを確認する。</td><td rowspan="3">材料検査 構造検査 強度検査 外観検査 寸法検査 耐圧・漏えい検査 据付・外観検査 機能・性能検査 状態確認検査 基盤検査</td></tr><tr><td>系統構成，系統隔離，可搬設備の接続性</td><td>実際に使用できる系統構成になっていることを確認する。</td></tr><tr><td>上記以外の所要の機能要求事項</td><td>目的とする機能・性能が発揮できることを確認する。</td></tr><tr><td>評価要求</td><td>解析書のインプット条件等の要求事項</td><td>評価条件を満足していることを確認する。</td><td>内容に応じて，基盤検査，設置要求の検査，機能要求の検査を適用</td></tr><tr><td>運用</td><td colspan="2">運用要求</td><td>手順確認</td><td>(保安規定) 手順化されていることを確認する。</td><td>状態確認検査</td></tr></table>		
（７）　設計開発の変更の管理 ①　組織は，設計開発の変更を行った場合においては，当該変更の内容を識別することができるようにするとともに，当該変更に係る記録を作成し，これを管理する。 ②　組織は，設計開発の変更を行うに当たり，あらかじめ，審査，検証及び妥当性確認を行い，変更を承認する。 ③　組織は，設計開発の変更の審査において，設計開発の変更がMOX燃料加工施設に及ぼす影響の評価（当該MOX燃料加工施設を構成する材料又は部品に及ぼす影響の評価を含む。）を行う。 ④　組織は，②の審査，検証及び妥当性確認の結果の記録及びその結果に基づき講じた措置に係る記録を作成し，これを管理する。	3.3.4　設計における変更 設計を主管する箇所の長は，設計の変更が必要となった場合，各設計結果のうち，影響を受けるものについて必要な設計を実施し，設計結果を必要に応じ修正する。	設工認申請書では，事業変更許可申請書（本文七号）に基づき定めている保安規定の品質マネジメントシステム計画に従い設計の変更管理を実施することとしていることから整合している。	

事業変更許可申請書（本文七号）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
（ニ）　調達 （１）　調達プロセス ①　組織は，調達する物品又は役務（以下「調達物品等」という。）が，自ら規定する調達物品等に係る要求事項（以下「調達物品等要求事項」という。）に適合するようにする。 ②　組織は，保安活動の重要度に応じて，調達物品等の供給者及び調達物品等に適用される管理の方法及び程度を定める。この場合において，一般産業用工業品については，調達物品等の供給者等から必要な情報を入手し当該一般産業用工業品が調達物品等要求事項に適合していることを確認できるように，管理の方法及び程度を定める。 ③　組織は，調達物品等要求事項に従い，調達物品等を供給する能力を根拠として調達物品等の供給者を評価し，選定する。 ④　組織は，調達物品等の供給者の評価及び選定に係る判定基準を定める。 ⑤　組織は，③の評価の結果の記録及び当該評価の結果に基づき講じた措置に係る記録を作成し，これを管理する。 ⑥　組織は，調達物品等を調達する場合には，個別業務計画において，適切な調達の実施に必要な事項（当該調達物品等の調達後におけるこれらの維持又は運用に必要な技術情報（ＭＯＸ燃料加工施設の保安に係るものに限る。）の取得及び当該情報を他の原子力事業者等と共有するために必要な措置に関する事項を含む。）を定める。	3.6　設工認における調達管理の方法 設工認で行う調達管理は，保安規定品質マネジメントシステム計画に基づき以下に示す管理を実施する。 3.6.3　調達製品の調達管理 (1)　調達文書の作成 調達を主管する箇所の長は，業務の内容に応じ，保安規定品質マネジメントシステム計画に示す調達要求事項を含めた調達文書（以下「仕様書」という。）を作成し，供給者の業務実施状況を適切に管理する。（「(2)　調達製品の管理」参照） 調達を主管する箇所の長は，一般産業用工業品を原子力施設に使用するに当たって，当該一般産業用工業品に係る情報の入手に関する事項及び調達を主管する箇所の長が供給先で検査を行う際に原子力規制委員会の職員が同行して工場等の施設に立ち入る場合があることを供給者へ要求する。 (2)　調達製品の管理 調達を主管する箇所の長は，仕様書で要求した製品が確実に納品されるよう調達製品が納入されるまでの間，製品に応じた必要な管理を実施する。 3.6.1　供給者の技術的評価 契約を主管する箇所の長は，供給者が当社の要求事項に従って調達製品を供給する技術的な能力を有することを判断の根拠として供給者の技術的評価を実施する。 3.6.2　供給者の選定 調達を主管する箇所の長は，設工認に必要な調達を行う場合，原子力安全に対する影響や供給者の実績等を考慮し，「3.2.1　設計及び工事のグレード分けの適用」に示す重要度に応じてグレード分けを行い管理する。	設工認申請書では，事業変更許可申請書（本文七号）に基づき定めている保安規定の品質マネジメントシステム計画に従い調達管理を実施していることから整合している。 設工認申請書では，事業変更許可申請書（本文七号）に基づき定められた保安規定の品質マネジメントシステム計画に従い調達管理における一般産業用工業品の管理及び原子力規制委員会の職員が供給先の工場等の施設への立ち入りがあることを供給者へ要求していることから整合している。 設工認申請書では，事業変更許可申請書（本文七号）に基づき定めている保安規定の品質マネジメントシステム計画に従い供給者の評価を実施していることから整合している。 設工認申請書では，事業変更許可申請書（本文七号）に基づき定めている保安規定の品質マネジメントシステム計画に従い供給者を選定していることから整合している。	

事業変更許可申請書（本文七号）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
（2）　調達物品等要求事項 ①　組織は，調達物品等に関する情報に，次に掲げる調達物品等要求事項のうち，該当するものを含める。 ａ．調達物品等の供給者の業務のプロセス及び設備に係る要求事項 ｂ．調達物品等の供給者の要員の力量に係る要求事項 ｃ．調達物品等の供給者の品質マネジメントシステムに係る要求事項 ｄ．調達物品等の不適合の報告及び処理に係る要求事項 ｅ．調達物品等の供給者が健全な安全文化を育成し，及び維持するために必要な要求事項 ｆ．一般産業用工業品を機器等に使用するに当たっての評価に必要な要求事項 ｇ．その他調達物品等に必要な要求事項 ②　組織は，調達物品等要求事項として，組織が調達物品等の供給者の工場等において使用前事業者検査等その他の個別業務を行う際の原子力規制委員会の職員による当該工場等への立入りに関することを含める。 ③　組織は，調達物品等の供給者に対し調達物品等に関する情報を提供するに当たり，あらかじめ，当該調達物品等要求事項の妥当性を確認する。 ④　組織は，調達物品等を受領する場合には，調達物品等の供給者に対し，調達物品等要求事項への適合状況を記録した文書を提出させる。	3.6.3　調達製品の調達管理 業務の実施に際し，原子力安全に及ぼす影響に応じて，調達管理に係るグレード分けを適用する。 (1)　調達文書の作成 調達を主管する箇所の長は，業務の内容に応じ，保安規定品質マネジメントシステム計画に示す調達要求事項を含めた調達文書（以下「仕様書」という。）を作成し，供給者の業務実施状況を適切に管理する。（「(2)　調達製品の管理」参照）	設工認申請書では，事業変更許可申請書（本文七号）に基づき定めている保安規定の品質マネジメントシステム計画に従い仕様書を作成していることから整合している。	
（3）　調達物品等の検証 ①　組織は，調達物品等が調達物品等要求事項に適合しているようにするために必要な検証の方法を定め，実施する。 ②　組織は，調達物品等の供給者の工場等において調達物品等の検証を実施することとしたときは，当該検証の実施要領及び調達物品等の供給者からの出荷の可否の決定の方法について調達物品等要求事項の中で明確に定める。	(2)　調達製品の管理 調達を主管する箇所の長は，仕様書で要求した製品が確実に納品されるよう調達製品が納入されるまでの間，製品に応じた必要な管理を実施する。 (3)　調達製品の検証 調達を主管する箇所の長又は検査を担当する箇所の長は，調達製品が調達要求事項を満たしていることを確実にするために調達製品の検証を行う。 調達を主管する箇所の長は，供給先で検証を実施する場合，あらかじめ仕様書で検証の要領及び調達製品のリリースの方法を明確にした上で，検証を行う。 3.6.4　請負会社他品質監査 供給者に対する監査を主管する箇所の長は，供給者の品質マネジメントシステムに係る活動及び健全な安全文化を育成し維持す	設工認申請書では，事業変更許可申請書（本文七号）に基づき定めている保安規定の品質マネジメントシステム計画に従いその他の活動を含む調達製品の検証を実施していることから整合している。	

事業変更許可申請書（本文七号）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
（ホ）　個別業務の管理 （１）　個別業務の管理 組織は，個別業務計画に基づき，個別業務を次に掲げる事項（当該個別業務の内容等から該当しないと認められるものを除く。）に適合するように実施する。 ①　ＭＯＸ燃料加工施設の保安のために必要な情報が利用できる体制にあること。 ②　手順書等が必要な時に利用できる体制にあること。 ③　当該個別業務に見合う設備を使用していること。 ④　監視測定のための設備が利用できる体制にあり，かつ，当該設備を使用していること。 ⑤　チ．（ロ）（３）に基づき監視測定を実施していること。 ⑥　品質管理に関する事項に基づき，プロセスの次の段階に進むことの承認を行っていること。	るための活動が適切で，かつ，確実に行われていることを確認するために，請負会社他品質監査を実施する。 3.4　工事に係る品質管理の方法 工事を主管する箇所の長は，工事段階において，設工認に基づく設備の具体的な設計(設計3)，その結果を反映した設備を導入するために必要な工事を以下のとおり実施する。 また，これらの活動を調達する場合は，「3.6　設工認における調達管理の方法」を適用して実施する。 3.4.2　具体的な設備の設計に基づく工事の実施 工事を主管する箇所の長は，設工認に基づく設備を設置するための工事を，「工事の方法」に記載された工事の手順並びに「3.6　設工認における調達管理の方法」に従い実施する。 施設の管理に係る箇所の長は，設置から長期間経過している既存のMOX燃料加工施設に対し，劣化事象を考慮した保全計画，保全実績及び不適合状態でないことを確認することによって当該MOX燃料加工施設が健全に維持されていることを評価する。 3.5　使用前事業者検査の方法 使用前事業者検査は，適合性確認対象設備が，認可された設工認に記載された仕様及びプロセスのとおりであること，技術基準規則に適合していることを確認するため，保安規定に基づく使用前事業者検査を計画し，工事実施箇所からの独立性を確保した検査体制の下，実施する。 3.5.1　使用前事業者検査での確認事項 使用前事業者検査は，適合性確認対象設備が，認可された設工認に記載された仕様及びプロセスのとおりであること，技術基準規則に適合していることを確認するために，以下の項目について検査を実施する。 ①実設備の仕様の適合性確認 ②実施した工事が，「3.4.1　設工認に基づく具体的な設備の設計の実施(設計3)」及び「3.4.2　具体的な設備の設計に基づく工事の実施」に記載したプロセス並びに「工事の方法」のとおり行われていること。 これらの項目のうち，①を第3.5-1表に示す検査として，②を品質マネジメントシステムに係る検査(以下「QA検査」という。)として実施する。	設工認申請書では，事業変更許可申請書（本文七号）に基づき定められている保安規定の品質マネジメントシステム計画に従い工事の実施，使用前事業者検査の計画の策定を業務の管理として実施していることから整合している。	

事業変更許可申請書（本文七号）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
	②については，工事全般に対して実施するものであるが，工事実施箇所が「3.5.4　容器等の主要な溶接部に係る使用前事業者検査の管理」を実施する場合は，工事実施箇所が実施する溶接に関するプロセス管理が適切に行われていることの確認をQA検査に追加する。 また，QA検査では上記②に加え，上記①のうち工事実施箇所が実施する検査の記録の信頼性確認を行い，設工認に基づく検査の信頼性を確保する。 3.5.2　使用前事業者検査の計画 検査を担当する箇所の長は，適合性確認対象設備が，認可された設工認に記載された仕様及びプロセスのとおりであること，技術基準規則に適合していることを確認するため，使用前事業者検査を計画する。 使用前事業者検査は，「工事の方法」に記載された使用前事業者検査の項目及び方法並びに第3.5-1表に定める要求種別ごとに確認項目，確認視点及び主な検査項目を基に計画する。 適合性確認対象設備のうち，技術基準規則上の措置（運用）に必要な設備についても，使用前事業者検査を計画する。 また，使用前事業者検査の実施に先立ち，設計結果に関する具体的な検査概要及び判定基準を使用前事業者検査の方法として明確にする。 3.5.3　検査計画の管理 検査の工程管理に係る箇所の長は，使用前事業者検査を適切な段階で実施するため，関係箇所と調整のうえ検査計画を作成する。 また，使用前事業者検査の実施時期及び使用前事業者検査が確実に行われることを適切に管理する。 3.5.4　容器等の主要な溶接部に係る使用前事業者検査の管理 容器等の主要な溶接部に係る検査を担当する箇所の長は，溶接が特殊工程であることを踏まえ，工程管理等の計画を策定し，溶接施工工場におけるプロセスの適切性の確認及び監視を行う。 また，溶接継手に対する要求事項は，溶接部詳細一覧表（溶接方法，溶接材料，溶接施工法，熱処理条件，検査項目等）により管理し，これに係る関連図書を含め，業務の実施に当たって必要な図書を溶接施工工場に提出させ，それを審査，承認し，必要な管理を実施する。		

事業変更許可申請書（本文七号）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考

（２）　個別業務の実施に係るプロセスの妥当性確認

①　組織は，個別業務の実施に係るプロセスについて，それ以降の監視測定では当該プロセスの結果を検証することができない場合（個別業務が実施された後にのみ不適合その他の事象が明確になる場合を含む。）においては，妥当性確認を行う。

②　組織は，①のプロセスが個別業務計画に定めた結果を得ることができることを，①の妥当性確認によって実証する。

③　組織は，妥当性確認を行った場合は，その結果の記録を作成し，これを管理する。

④　組織は，①の妥当性確認の対象とされたプロセスについて，次に掲げる事項（当該プロセスの内容等から該当しないと認められるものを除く。）を明確にする。

ａ．当該プロセスの審査及び承認のための判定基準

ｂ．妥当性確認に用いる設備の承認及び要員の力量を確認する方法

ｃ．妥当性確認の方法

3.5.5　使用前事業者検査の実施

使用前事業者検査は，検査要領書の作成，体制の確立を行い実施する。

(1)　使用前事業者検査の独立性確保

使用前事業者検査は，組織的独立を確保して実施する。

(2)　使用前事業者検査の体制

使用前事業者検査の体制は，検査要領書で明確にする。

(3)　使用前事業者検査の検査要領書の作成

検査を担当する箇所の長は，適合性確認対象設備が，認可された設工認に記載された仕様及びプロセスのとおりであること，技術基準規則に適合していることを確認するため「3.5.2　使用前事業者検査の計画」で決定した確認方法を基に，使用前事業者検査を実施するための検査要領書を作成し，検査実施責任者が制定する。

実施する検査が代替検査となる場合は，代替による使用前事業者検査の方法を決定する。

検査要領書の作成においては，設置から長期間経過している既存のMOX燃料加工施設に対する健全性評価の結果等により当該MOX燃料加工施設の状態を把握する。

(4)　使用前事業者検査の実施

検査実施責任者は，検査要領書に基づき，確立された検査体制の下で，使用前事業者検査を実施する。

第3.5-1表　要求事項に対する確認項目及び確認の視点

要求種別			確認項目	確認視点	主な検査項目
設備	設計要求	設置要求	名称，取付箇所，個数，設置状態，保管状態	設計要求どおりの名称，取付箇所，個数で設置されていることを確認する。	外観検査 据付・外観検査 状態確認検査
		機能要求	材料，寸法，耐圧・漏えい等の構造，強度に係る仕様(仕様表)	仕様表の記載どおりであることを確認する。	材料検査 構造検査 強度検査 外観検査 寸法検査 耐圧・漏えい検査 据付・外観検査 機能・性能検査 状態確認検査 基盤検査
			系統構成，系統隔離，可搬設備の接続性	実際に使用できる系統構成になっていることを確認する。	
			上記以外の所要の機能要求事項	目的とする機能・性能が発揮できることを確認する。	
		評価要求	解析書のインプット条件等の要求事項	評価条件を満足していることを確認する。	内容に応じて，基盤検査，設置要求の検査，機能要求の検査を適用
運用	運用要求		手順確認	(保安規定) 手順化されていることを確認する。	状態確認検査

事業変更許可申請書（本文七号）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
（3）　識別管理及びトレーサビリティの確保 ①　組織は，個別業務計画及び個別業務の実施に係る全てのプロセスにおいて，適切な手段により，機器等及び個別業務の状態を識別し，管理する。 ②　組織は，トレーサビリティ（機器等の使用又は個別業務の実施に係る履歴，適用又は所在を追跡できる状態をいう。）の確保が個別業務等要求事項である場合においては，機器等又は個別業務を識別し，これを記録するとともに，当該記録を管理する。 （4）　組織の外部の者の物品 組織は，組織の外部の者の物品を所持している場合においては，必要に応じ，記録を作成し，これを管理する。 （5）　調達物品の管理 ①　組織は，調達した物品が使用されるまでの間，当該物品を調達物品等要求事項に適合するように管理（識別表示，取扱い，包装，保管及び保護を含む。）する。	3.7.2　識別管理及びトレーサビリティ (2)　機器，弁及び配管等の管理 工事を主管する箇所の長は，機器，弁及び配管等について，保安規定品質マネジメントシステム計画に従った管理を実施する。	設工認申請書では，事業変更許可申請書（本文七号）に基づき定めている保安規定の品質マネジメントシステム計画に従い識別管理を実施することとしていることから整合している。	
(ヘ)　監視測定のための設備の管理 （1）　組織は，機器等又は個別業務の個別業務等要求事項への適合性の実証に必要な監視測定及び当該監視測定のための設備を明確に定める。 （2）　組織は，（1）の監視測定について，実施可能であり，かつ，当該監視測定に係る要求事項と整合性のとれた方法で実施する。 （3）　組織は，監視測定の結果の妥当性を確保するために，監視測定のために必要な設備を，次に掲げる事項に適合するものとする。 ａ．あらかじめ定められた間隔で，又は使用の前に，計量の標準まで追跡することが可能な方法（当該計量の標準が存在しない場合にあっては，校正又は検証の根拠について記録する方法）により校正又は検証がなされていること。 ｂ．校正の状態が明確になるよう，識別されていること。 ｃ．所要の調整がなされていること。 ｄ．監視測定の結果を無効とする操作から保護されていること。 ｅ．取扱い，維持及び保管の間，損傷及び劣化から保護されていること。 （4）　組織は，監視測定のための設備に係る要求事項への不適合が判明した場合においては，従前の監視測定の結果の妥当性を評価し，これを記録する。 （5）　組織は，（4）の場合において，当該監視測定のための設備及び（4）の不適合により影響を受けた機器等又は個別業務について，適切な措置を講じる。	3.7.2　識別管理及びトレーサビリティ (1)　計測器の管理 設計又は工事を主管する箇所の長及び検査を担当する箇所の長は，保安規定品質マネジメントシステム計画に従い，設計及び工事，検査で使用する計測器について，校正・検証及び識別等の管理を実施する。	設工認申請書では，事業変更許可申請書（本文七号）に基づき定めている保安規定の品質マネジメントシステム計画に従い監視測定のための設備の管理を実施していることから整合している。	

事業変更許可申請書（本文七号）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
（６） 組織は，監視測定のための設備の校正及び検証の結果の記録を作成し，これを管理する。 （７） 組織は，監視測定においてソフトウェアを使用することとしたときは，その初回の使用に当たり，あらかじめ，当該ソフトウェアが意図したとおりに当該監視測定に適用されていることを確認する。 チ．評価及び改善 (イ) 監視測定，分析，評価及び改善 （１） 組織は，監視測定，分析，評価及び改善に係るプロセスを計画し，実施する。 （２） 組織は，要員が(１)の監視測定の結果を利用できるようにする。 (ロ) 監視測定 （１） 組織の外部の者の意見 ① 組織は，監視測定の一環として，原子力の安全の確保に対する組織の外部の者の意見を把握する。 ② 組織は，①の意見の把握及び当該意見の反映に係る方法を明確に定める。 （２） 内部監査 ① 組織は，品質マネジメントシステムについて，次に掲げる要件への適合性を確認するために，保安活動の重要度に応じて，あらかじめ定められた間隔で，客観的な評価を行う部門その他の体制により内部監査を実施する。 ａ．品質管理に関する事項に基づく品質マネジメントシステムに係る要求事項 ｂ．実効性のある実施及び実効性の維持 ② 組織は，内部監査の判定基準，監査範囲，頻度，方法及び責任を定める。 ③ 組織は，内部監査の対象となり得る部門，個別業務，プロセスその他の領域（以下「領域」という。）の状態及び重要性並びに従前の監査の結果を考慮して内部監査の対象を選定し，かつ，内部監査の実施に関する計画（以下「内部監査実施計画」という。）を策定し，実施することにより，内部監査の実効性を維持する。 ④ 組織は，内部監査を行う要員（以下「内部監査員」という。）の選定及び内部監査の実施においては，客観性及び公平性を確保する。 ⑤ 組織は，内部監査員又は管理者に自らの個別業務又は管理下にある個別業務に関する内部監査をさせない。 ⑥ 組織は，内部監査実施計画の策定及び実施並びに内部監査結果の			

事業変更許可申請書（本文七号）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
報告並びに記録の作成及び管理について，その責任及び権限並びに内部監査に係る要求事項を，手順書等に定める。 ⑦　組織は，内部監査の対象として選定された領域に責任を有する管理者に内部監査結果を通知する。 ⑧　組織は，不適合が発見された場合には，⑦の通知を受けた管理者に，不適合を除去するための措置及び是正処置を遅滞なく講じさせるとともに，当該措置の検証を行わせ，その結果を報告させる。 （３）　プロセスの監視測定 ①　組織は，プロセスの監視測定を行う場合においては，当該プロセスの監視測定に見合う方法によりこれを行う。 ②　組織は，①の監視測定の実施に当たり，保安活動の重要度に応じて，保安活動指標を用いる。 ③　組織は，①の方法により，プロセスがホ．(ニ)(２)①及びト．(イ)（１)の計画に定めた結果を得ることができることを実証する。 ④　組織は，①の監視測定の結果に基づき，保安活動の改善のために，必要な措置を講じる。 ⑤　組織は，ホ．(ニ)(２)①及びト．(イ)(１)の計画に定めた結果を得ることができない場合又は当該結果を得ることができないおそれがある場合においては，個別業務等要求事項への適合性を確保するために，当該プロセスの問題を特定し，当該問題に対して適切な措置を講じる。 （４）　機器等の検査等 ①　組織は，機器等に係る要求事項への適合性を検証するために，個別業務計画に従って，個別業務の実施に係るプロセスの適切な段階において，使用前事業者検査等又は自主検査等を実施する。 ②　組織は，使用前事業者検査等又は自主検査等の結果に係る記録を作成し，これを管理する。 ③　組織は，プロセスの次の段階に進むことの承認を行った要員を特定することができる記録を作成し，これを管理する。 ④　組織は，個別業務計画に基づく使用前事業者検査等又は自主検査等を支障なく完了するまでは，プロセスの次の段階に進むことの承認をしない。ただし，当該承認の権限を持つ要員が，個別業務計画に定める手順により特に承認をする場合は，この限りでない。 ⑤　組織は，保安活動の重要度に応じて，使用前事業者検査等の独立性（使用前事業者検査等を実施する要員をその対象となる機器等を所管する部門に属する要員と部門を異にする要員とすることその他の方法により，使用前事業者検査等の中立性及び信頼性が損なわれないことをいう。）を確保する。	3.5.5　使用前事業者検査の実施 使用前事業者検査は，検査要領書の作成，体制の確立を行い実施する。 (1)　使用前事業者検査の独立性確保 使用前事業者検査は，組織的独立を確保して実施する。 (2)　使用前事業者検査の体制 使用前事業者検査の体制は，検査要領書で明確にする。 (3)　使用前事業者検査の検査要領書の作成 検査を担当する箇所の長は，適合性確認対象設備が，認可された設工認に記載された仕様及びプロセスのとおりであること，技術基準規則に適合していることを確認するため「3.5.2　使用前事業者検査の計画」で決定した確認方法を基に，使用前事業者検査を実施するための検査要領書を作成し，検査実施責任者が制定する。 実施する検査が代替検査となる場合は，代替による使用前事業者検査の方法を決定する。 検査要領書の作成においては，設置から長期間経過している既	設工認申請書では，事業変更許可申請書（本文七号）に基づき定めている保安規定の品質マネジメントシステム計画に従い使用前事業者検査の記録を管理していることから整合している。	

事業変更許可申請書（本文七号）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
⑥　組織は，保安活動の重要度に応じて，自主検査等の独立性（自主検査等を実施する要員をその対象となる機器等を所管する部門に属する要員と必要に応じて部門を異にする要員とすることその他の方法により，自主検査等の中立性及び信頼性が損なわれないことをいう。）を確保する。	存のMOX燃料加工施設に対する健全性評価の結果等により当該MOX燃料加工施設の状態を把握する。 (4)　使用前事業者検査の実施 検査実施責任者は，検査要領書に基づき，確立された検査体制の下で，使用前事業者検査を実施する。 3.5　使用前事業者検査の方法 使用前事業者検査は，適合性確認対象設備が，認可された設工認に記載された仕様及びプロセスのとおりであること，技術基準規則に適合していることを確認するため，保安規定に基づく使用前事業者検査を計画し，工事実施箇所からの独立性を確保した検査体制の下，実施する。		
(ハ)　不適合の管理 （１）　組織は，個別業務等要求事項に適合しない機器等が使用され，又は個別業務が実施されることがないよう，当該機器等又は個別業務を特定し，これを管理する。 （２）　組織は，不適合の処理に係る管理並びにそれに関連する責任及び権限を手順書等に定める。 （３）　組織は，次に掲げる方法のいずれかにより，不適合を処理する。 ａ．発見された不適合を除去するための措置を講ずること。 ｂ．不適合について，あらかじめ定められた手順により原子力の安全に及ぼす影響について評価し，機器等の使用又は個別業務の実施についての承認を行うこと（以下「特別採用」という。）。 ｃ．機器等の使用又は個別業務の実施ができないようにするための措置を講ずること。 ｄ．機器等の使用又は個別業務の実施後に発見した不適合については，その不適合による影響又は起こり得る影響に応じて適切な措置を講ずること。 （４）　組織は，不適合の内容の記録及び当該不適合に対して講じた措置（特別採用を含む。）に係る記録を作成し，これを管理する。 （５）　組織は，（３）ａ．の措置を講じた場合においては，個別業務等要求事項への適合性を実証するための検証を行う。	3.8　不適合管理 設工認に基づく設計，工事及び検査において発生した不適合については，保安規定品質マネジメントシステム計画に基づき処置を行う。	設工認申請書では，事業変更許可申請書（本文七号）に基づき定めている保安規定の品質マネジメントシステム計画に従い不適合管理を実施していることから整合している。	
(ニ)　データの分析及び評価 （１）　組織は，品質マネジメントシステムが実効性のあるものであることを実証するため，及び当該品質マネジメントシステムの実効性の改善の必要性を評価するために，適切なデータ(監視測定の結果から得られたデータ及びそれ以外の関連情報源からのデータを含む。)を明確にし，収集し，及び分析する。			

事業変更許可申請書（本文七号）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
（2）　組織は，（1）のデータの分析及びこれに基づく評価を行い，次に掲げる事項に係る情報を得る。 ①　組織の外部の者からの意見の傾向及び特徴その他分析により得られる知見 ②　個別業務等要求事項への適合性 ③　機器等及びプロセスの特性及び傾向（是正処置を行う端緒となるものを含む。） ④　調達物品等の供給者の供給能力 (ホ)　改善 （1）　継続的な改善 組織は，品質マネジメントシステムの継続的な改善を行うために，品質方針及び品質目標の設定，マネジメントレビュー及び内部監査の結果の活用，データの分析並びに是正処置及び未然防止処置の評価を通じて改善が必要な事項を明確にするとともに，当該改善の実施その他の措置を講じる。 （2）　是正処置等 ①　組織は，個々の不適合その他の事象が原子力の安全に及ぼす影響に応じて，次に掲げるところにより，速やかに適切な是正処置を講じる。 a．是正処置を講ずる必要性について次に掲げる手順により評価を行うこと。 （a）　不適合その他の事象の分析及び当該不適合の原因の明確化 （b）　類似の不適合その他の事象の有無又は当該類似の不適合その他の事象が発生する可能性の明確化 b．必要な是正処置を明確にし，実施すること。 c．講じた全ての是正処置の実効性の評価を行うこと。 d．必要に応じ，計画において決定した保安活動の改善のために講じた措置を変更すること。 e．必要に応じ，品質マネジメントシステムを変更すること。 f．原子力の安全に及ぼす影響の程度が大きい不適合に関して，根本的な原因を究明するために行う分析の手順を確立し，実施すること。 g．講じた全ての是正処置及びその結果の記録を作成し，これを管理すること。 ②　組織は，①に掲げる事項について，手順書等に定める。 ③　組織は，手順書等に基づき，複数の不適合その他の事象に係る情報から類似する事象に係る情報を抽出し，その分析を行い，当該類似の事象に共通する原因を明確にした上で，適切な措置を講じる。			

事業変更許可申請書（本文七号）	設工認申請書　該当事項	整合性	備考
（３）　未然防止処置 ①　組織は，原子力施設その他の施設の運転経験等の知見を収集し，自らの組織で起こり得る不適合の重要性に応じて，次に掲げるところにより，適切な未然防止処置を講じること。 ａ．起こり得る不適合及びその原因について調査すること。 ｂ．未然防止処置を講ずる必要性について評価すること。 ｃ．必要な未然防止処置を明確にし，実施すること。 ｄ．講じた全ての未然防止処置の実効性の評価を行うこと。 ｅ．講じた全ての未然防止処置及びその結果の記録を作成し，これを管理すること。 ②　組織は，①に掲げる事項について，手順書等に定める。			

令和４年 12 月１日　Ｒ９

別紙 7

添付図面の記載方針について

目　　次

1.　概要……1
2.　記載方針……1

添付－１　構内配置図の記載例
添付－２　平面図及び断面図の記載例
添付－３　系統図の記載例
添付－４　配置図の記載例
添付－５　構造図の記載例

1.　概要

本資料は，再処理施設及びMOX燃料加工施設の設工認申請書のうち，添付図面の記載方針について示すものである。

添付図面は，技術上の基準に適合していることを説明するために，構内配置図，平面図及び断面図，系統図，配置図，構造図を作成対象範囲とする。

上記のうち，再処理施設及びMOX燃料加工施設の第1回申請に係る添付図面として，構内配置図，平面図及び断面図，系統図，配置図，構造図について説明する。

2.　記載方針

2.1 第１回申請に係る添付図面の記載方針

2.1.1　構内配置図

(1)　構内配置図は，「工場又は事業所の概要を明示した地形図」及び「主要設備の配置の状況を明示した平面図」で構成する。

(2)　工場又は事業所の概要を明示した地形図は，再処理施設（又はMOX燃料加工施設）を設置する敷地の概要として，再処理事業所敷地付近の概要を示す。

(3)　主要設備の配置の状況を明示した平面図は，再処理施設（又はMOX燃料加工施設）における主要設備の配置として，再処理事業所敷地内における建物・構築物及び屋外機器の配置を示す。

2.1.2　平面図及び断面図（MOX燃料加工施設のみ）

(1)　平面図及び断面図は，建屋各階の平面図並びに建屋を南北方向及び東西方向から見た場合の断面図で構成する。

(2)　平面図及び断面図は，建屋の仕様表に記載する主要寸法を建屋構造とともに示すとともに，遮蔽設備の配置情報，遮蔽設備のうち壁・床の主要寸法を示す。（遮蔽扉及び遮蔽蓋の主要寸法は，構造図において示す。）

(3)　第１回申請においては，燃料加工建屋，建屋遮蔽，遮蔽扉及び遮蔽蓋の配置，建屋遮蔽の主要寸法を示すとともに，主要寸法に対する公差表を添付する。

また，燃料加工建屋の平面図には，屋外からの溢水を踏まえ，床面高さ(T.M.S.L.)を記載し，地表面(T.M.S.L.55.00m)からの高さがわかるようにしている。

2.1.3　系統図（再処理施設のみ）

(1)　系統図は，配管の系統図，換気系統図，計測制御系統図，単線結線図等で構成する。

(2)　系統図は，仕様表の主配管の系統構成（from - to）及び配置や電気／計装／放管関係の系統構成等を示すことを目的としている。

(3)　第１回申請においては，安全冷却水系の冷却塔周りの主配管（供給又は戻りヘッダー分岐点まで）の系統及び配置を示すとともに，別紙に仕様表主配管の名称・仕様と系統図上の配管番号との対応関係を示す表を添付する。

2.1.4　配置図（MOX 燃料加工施設のみ）

(1)　配置図は，機器の配置を明示した図面で構成する。

(2)　配置図は，仕様表の機器の配置情報を示すことを目的としている。

(3)　第１回申請においては火災区域構造物及び火災区画構造物(燃料加工建屋)の配置を示す。また，火災区域構造物及び火災区画構造物(燃料加工建屋)については，構造図を添付しないため，配置図において仕様表に記載している主要寸法の情報を併せて示すとともに，別紙に主要寸法の公差表を添付する。

2.1.5　構造図

(1)　構造図は，機器の構造図で構成する。

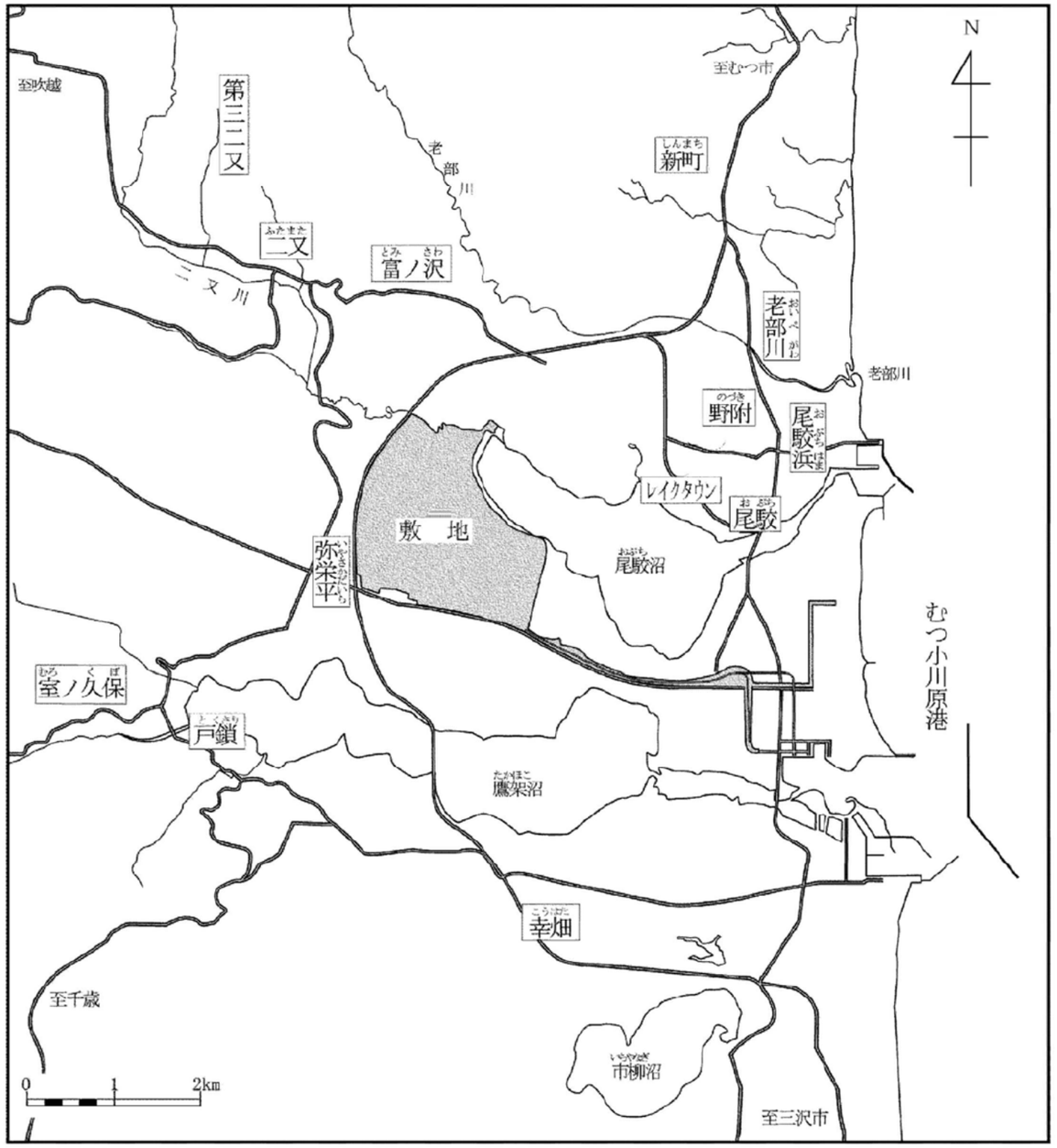
(2)　構造図は，仕様表に記載の主要寸法を構造とともに示すことを目的としている。

(3)　第１回申請においては，再処理施設については安全冷却水系冷却塔及び飛来物防護ネットの構造と主要寸法，MOX 燃料加工施設については遮蔽扉及び遮蔽蓋の構造と主要寸法を示すとともに，別紙に主要寸法の公差表を添付する。

上記を踏まえた添付図面の記載例を添付－１から添付－５に示す。

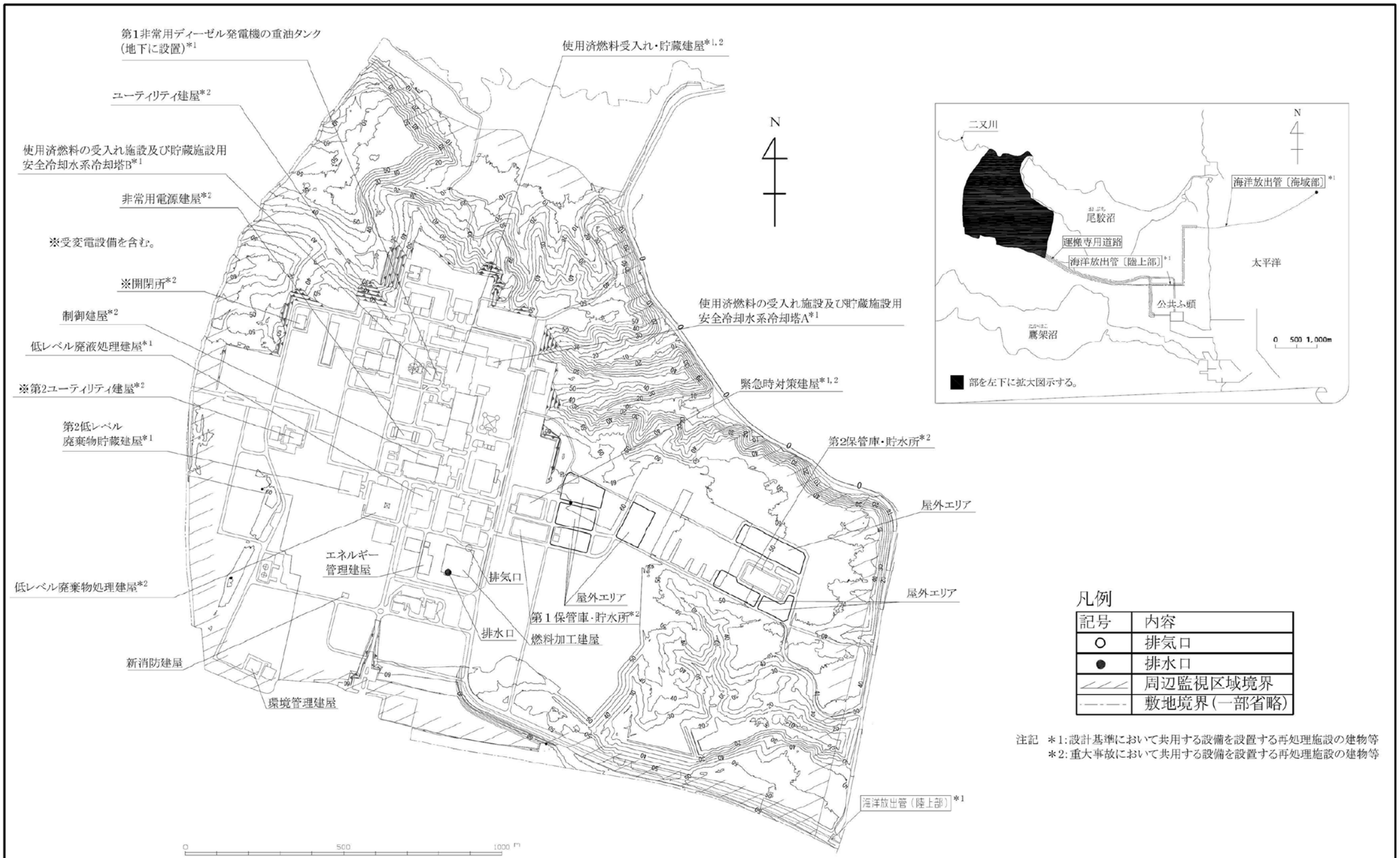
以　上

998



構内配置図は再処理施設及び MOX 燃料加工施設ともに同様の記載となることから、MOX 燃料加工施設のものを例示として添付

第 2.1-1 図　工場又は事業所の概要を明示した地形図

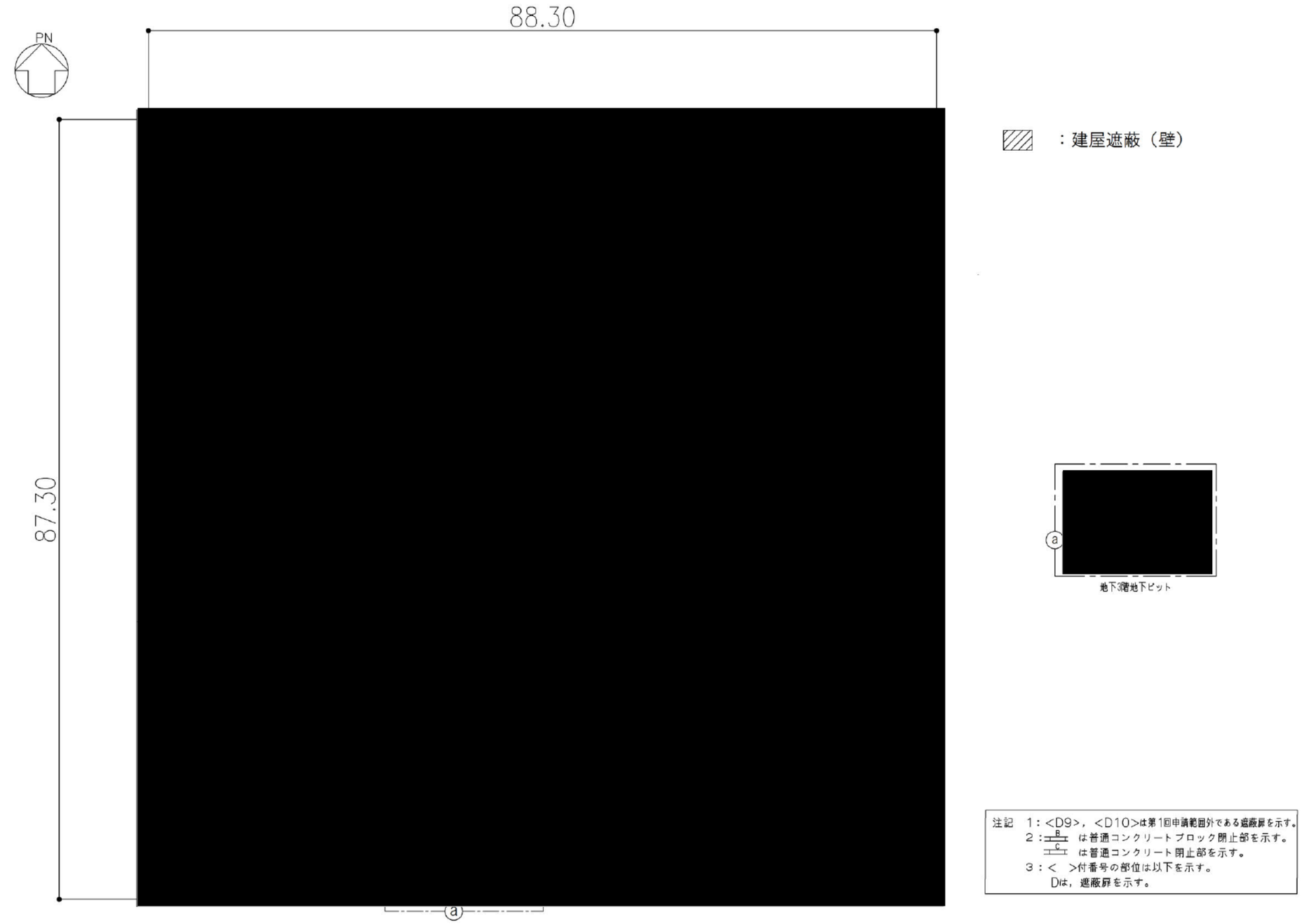


凡例

記号	内容
○	排気口
●	排水口
／／／／	周辺監視区域境界
―・―・―	敷地境界(一部省略)

注記　＊1:設計基準において共用する設備を設置する再処理施設の建物等
＊2:重大事故において共用する設備を設置する再処理施設の建物等

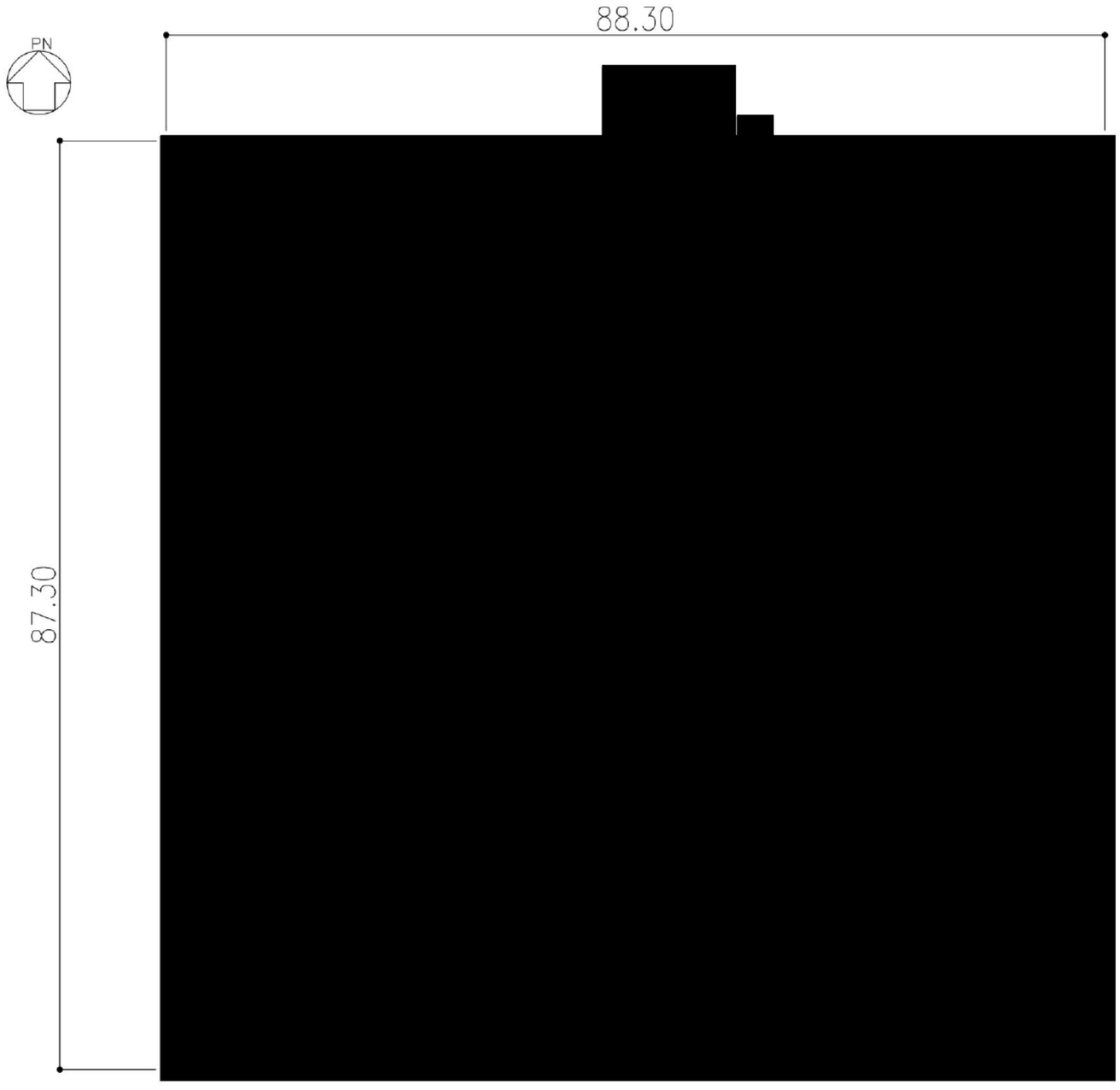
第 2.1-2 図　主要設備の配置の状況を明示した平面図



第 2.2.1-1 図　燃料加工建屋地下 3 階平面図（T.M.S.L.35.00m）（1/2）

部屋番号	部屋名称	部屋番号	部屋名称	部屋番号	部屋名称
101	原料受払室前室	121	粉末調整第４室	141	添加剤準備室
102	原料受払室	122	現場監視第２室	149	南エレベータ
103	貯蔵容器一時保管室	123	粉末調整室前室	150	地下３階南第１ダクト・配管室
104	貯蔵容器受入第２室	124	現場監視第１室	151	南第２附室
105	北第１制御盤室	125	粉末調整第５室	152	南第２階段室
106	北エレベータ	126	ペレット加工第１室	153	北第３制御盤室
107	地下３階北第１ダクト室	127	ペレット加工第２室	154	地下３階北第２電気配線室
108	粉末調整第１室	128	ペレット加工室前室	155	地下３階便所
109	点検第１室	129	点検第２室	156	ダンパ駆動用ボンベ第１室
110	粉末一時保管室	130	地下３階廊下	157	北第１階段室
111	粉末調整第６室	131	北第２附室	158	北第１附室
112	点検第３室	132	北第２階段室	159	常用電気第２室
113	ペレット・スクラップ貯蔵室	133	ダンパ駆動用ボンベ第２室	160	液体廃棄物処理第１室
114	点検第４室	134	地下３階北第１電気配線室	161	液体廃棄物処理第２室
115	粉末調整第２室	135	北第２制御盤室	162	液体廃棄物処理室前室
116	ペレット加工第４室	136	南第２制御盤室	163	床ドレン回収槽第１室
117	粉末調整第３室	137	南第１制御盤室	164	液体廃棄物処理第３室
118	粉末調整第７室	138	南第１附室	165	床ドレン回収槽第２室
119	ペレット一時保管室	139	南第１階段室	166	メンテナンス室
120	ペレット加工第３室	140	地下３階南第１電気配線室		

第 2.2.1-1 図　燃料加工建屋地下３階平面図（T.M.S.L.35.00m）(2/2)



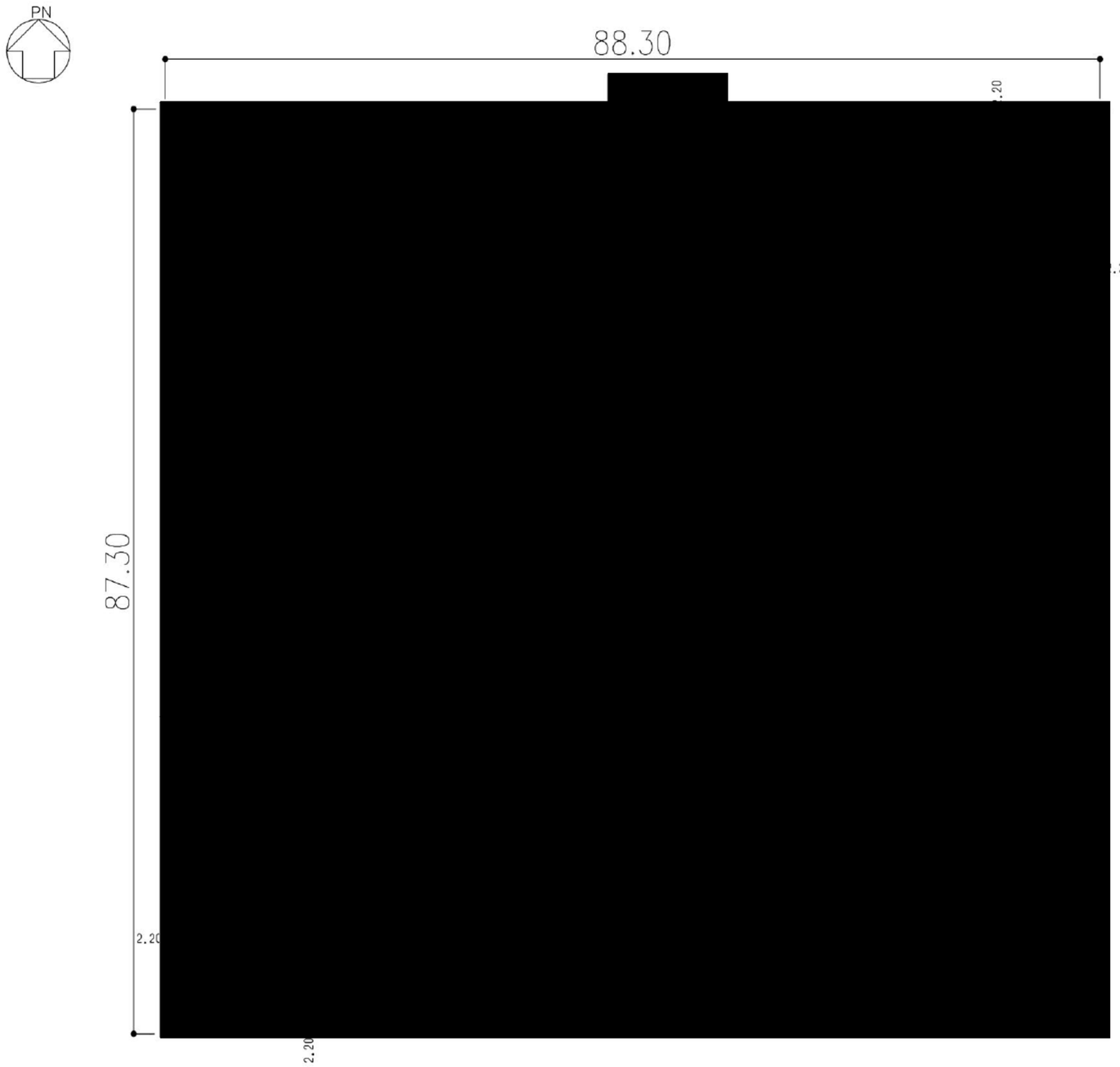
：建屋遮蔽（壁）
：建屋遮蔽（床）

注記　1：$\frac{B}{C}$は普通コンクリートブロック閉止部を示す。
$\frac{C}{C}$は普通コンクリート閉止部を示す。
2：tは、スラブ厚を示す。
3：建屋遮蔽（床）の特記なき寸法は、遮蔽設計上考慮する厚さ0.59mに対して、0.6m以上を示す。
4：H1は開口部に設置する遮蔽蓋を示す。遮蔽蓋は32基設置する。

第 2.2.1-2 図　燃料加工建屋地下 3 階中 2 階平面図（T.M.S.L.38.30m）（1/2）

部屋番号	部屋名称
201	貯蔵容器搬送用洞道
202	貯蔵容器受入第１室
203	貯蔵容器受入第１室前室
204	制御第１室
205	地下３階中２階廊下
206	北第２附室
207	地下３階中２階南第２ダクト・配管室

第 2.2.1-2 図　燃料加工建屋地下３階中２階平面図（T.M.S.L.38.30m）(2/2)

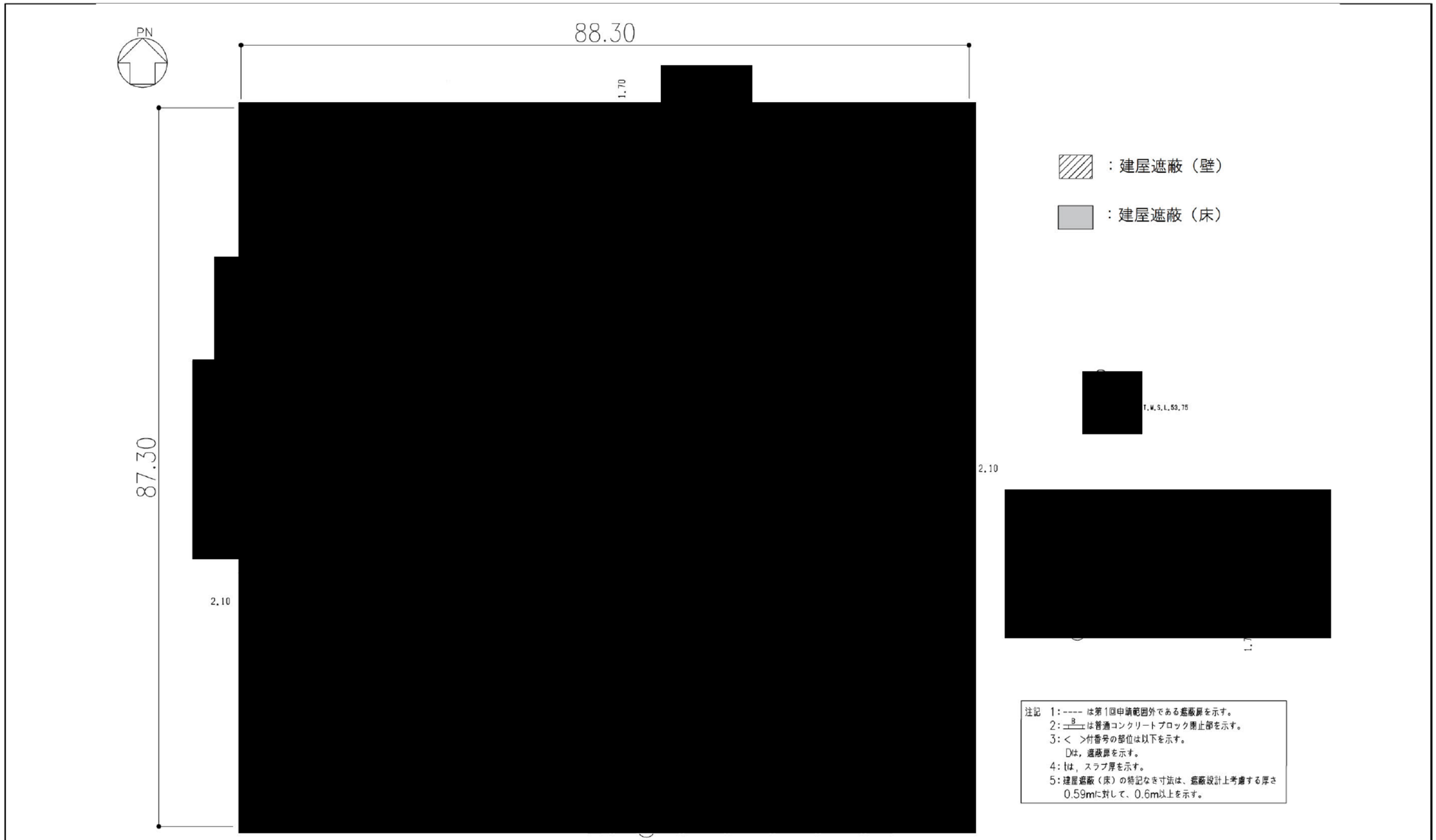


注記　1：------ は第1回申請範囲外である遮蔽扉を示す。
2：B は普通コンクリートブロック閉止部を示す。
3：＜　＞付番号の部位は以下を示す。
Dは，遮蔽扉を示す。
4：tは，スラブ厚を示す。
5：建屋遮蔽（床）の特記なき寸法は、遮蔽設計上考慮する厚さ0.59mに対して、0.6m以上を示す。

第 2.2.1-3 図　燃料加工建屋地下２階平面図（T.M.S.L.43.20m）（1/2）

部屋番号	部屋名称	部屋番号	部屋名称
301	分析室前室	325	燃料集合体洗浄検査室
302	分析第１室	326	燃料集合体組立第２室
303	分析データ管理第１室	327	燃料集合体組立第１室
304	顕微鏡室	328	制御第５室
305	試薬準備室	329	燃料集合体部材準備室
306	制御第２室	330	燃料棒受入室
307	ペレット立会室	331	地下２階廊下
308	北第４制御盤室	332	北第２附室
309	燃料棒加工室前室	333	地下２階北第２ダクト・配管室
310	制御第３室	334	地下２階北第１電気配線室
311	地下２階北第１ダクト室	335	北第８制御盤室
312	燃料棒解体室	336	北第５制御盤室
313	分析第２室	337	常用無停電電源第１室
314	燃料棒加工第１室	338	南第１附室
315	燃料棒加工第２室	339	地下２階南第１電気配線室
316	燃料棒貯蔵室	340	地下２階南第１ダクト・配管室
317	ウラン粉末準備室	341	南第２附室
318	ウラン粉末準備室前室	342	南第３制御盤室
319	スクラップ処理室	343	地下２階便所
321	分析第３室	344	地下２階北第２電気配線室
322	燃料棒加工第３室	345	地下２階北第１配管室
323	スクラップ処理室前室	346	地下２階北第１ダクト・配管室
324	制御第４室	347	北第１附室

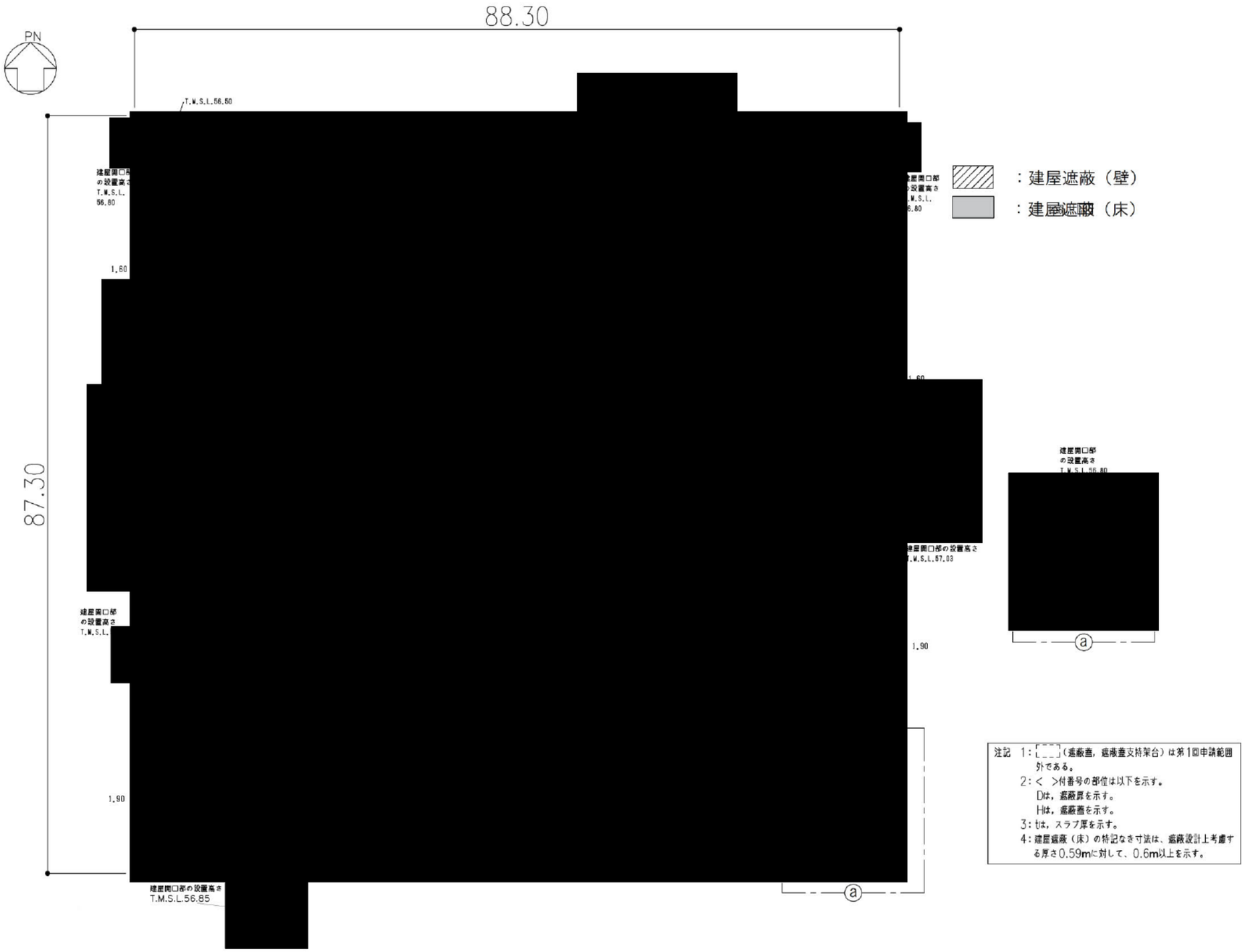
第 2.2.1-3 図　燃料加工建屋地下２階平面図（T.M.S.L.43.20m）(2/2)



第 2.2.1-4 図　燃料加工建屋地下 1 階平面図（T.M.S.L.50.30m）（1/2）

部屋番号	部屋名称	部屋番号	部屋名称
401	排気サンプルラック室	426	地下１階北第１電気配線室
402	サンプリングポンプユニット室	427	地下１階北第１備品庫
403	冷却機械室	428	窒素消火設備第１室
404	排風機室	429	地下１階南第２ダクト・配管室
405	NDA 測定室	430	廃油保管室
406	排気フィルタ第１室	431	南第１附室
407	廃棄物保管第１室	432	地下１階南第１電気配線室
408	廃棄物データ管理室	433	地下１階南第１備品庫
409	排気フィルタ第２室	434	地下１階南第１ダクト・配管室
410	ウラン貯蔵室	435	南第２附室
411	排気フィルタ第３室	436	溶接施行試験室
412	常用無停電電源第２室	437	金相試験室
413	燃料集合体組立クレーン室	438	北第６制御盤室
414	選別作業室	439	非常用配管室
415	選別作業室前室	440	地下１階北第２電気配線室
416	廃棄物用資機材室	441	地下１階北第１配管室
417	制御第６室	442	地下１階北第１ダクト・配管室
418	梱包準備室	443	北第１附室
419	梱包室	444	オイルタンク室
420	リフタ室	445	非常用発電機燃料ポンプ室
421	南第１ダクト室	446	非常用発電機燃料ポンプ階段室
422	燃料集合体貯蔵室	447	集合排気ダクト室
423	地下１階廊下	448	ダンパ駆動用ボンベ第３室
424	北第２附室	449	査察機材保管室
425	地下１階北第２ダクト・配管室	450	北第７制御盤室

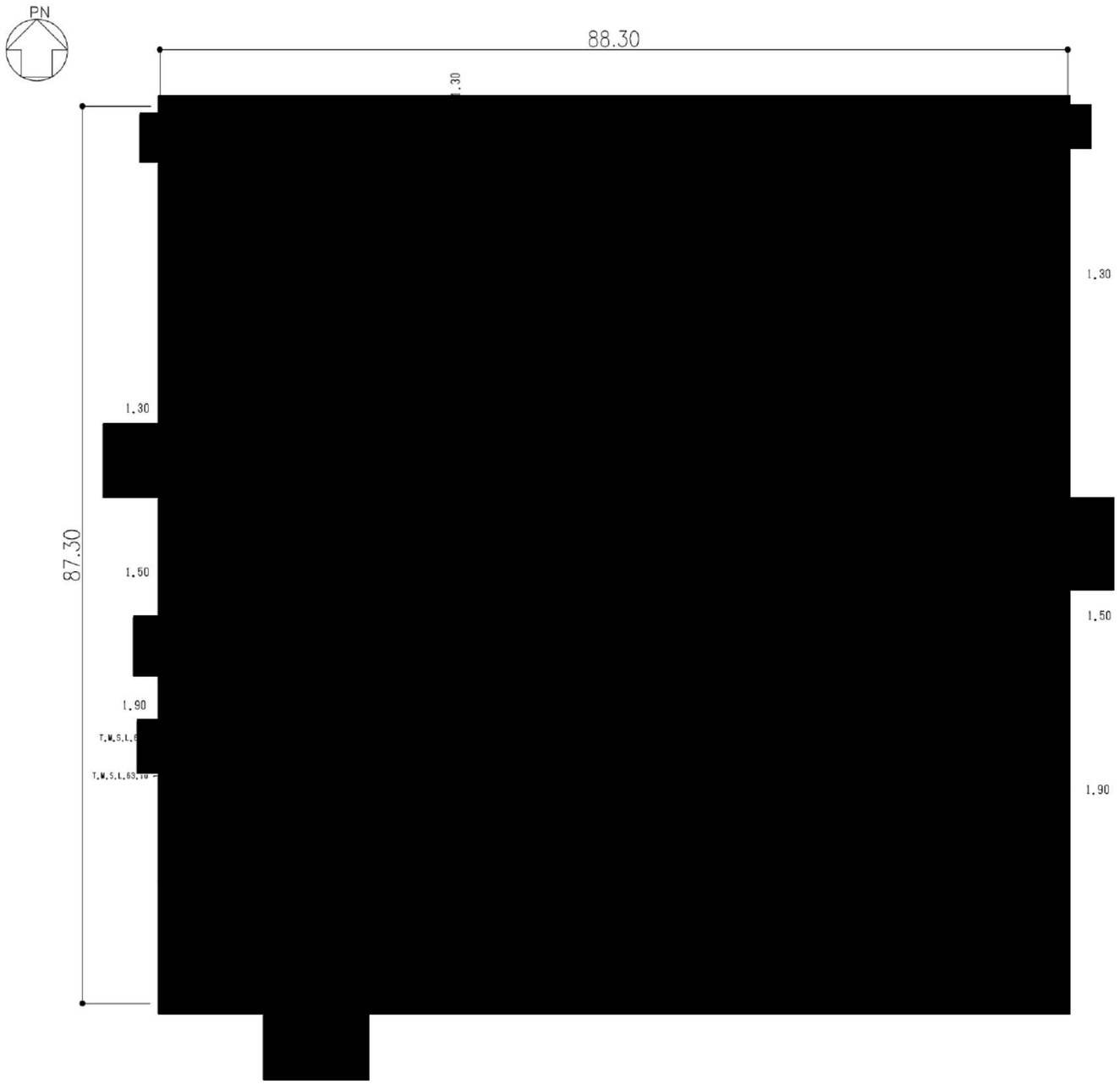
第 2.2.1-4 図　燃料加工建屋地下１階平面図（T.M.S.L.50.30m）(2/2)



第 2.2.1-5 図　燃料加工建屋地上 1 階平面図（T.M.S.L.56.80m）（1/2）

部屋番号	部屋名称	部屋番号	部屋名称	部屋番号	部屋名称
501	北第１附室	529	放射線管理室	565	南エレベータホール前室
503	放管試料前処理室	530	アテンダントポイント	566	入出庫室
504	放射能測定室	531	出入管理室	567	地上１階南第１備品庫
505	放射能測定室前室	532	地上１階北第２備品庫	568	輸送容器検査室
507	放射線管理用機材保管室	533	地上１階北第１電気配線室	569	輸送容器保管室
508	地上１階東西第１廊下	534	地上１階北第３電気配線室	570	ダクト点検室
509	地上１階北第１備品庫	535	非常用発電機Ｂ室	571	地上１階南第１ダクト・配管室
510	北第２附室	536	非常用発電機Ｂ制御盤室	572	地上１階南エレベータホール
511	地上１階北第１ダクト・配管室	537	非常用電気Ｂ室	573	地上１階南第３ダクト・配管室
512	地上１階廊下	538	非常用蓄電池Ｂ室	574	貯蔵梱包クレーン室
513	二酸化炭素消火設備第１室	539	休憩室	575	南第１附室　下
514	非常用電気Ａ室	541	男子第１便所・シャワー室	576	南第１附室　上
515	二酸化炭素消火設備第２室	545	警備室	577	北第３階段室前室
516	現場放射線管理室	551	南第３階段室	578	北第３階段室
517	除染室	552	混合ガス受槽室	579	計算機室
518	汚染検査室	553	混合ガス計装ラック室	580	非常用蓄電池Ｅ室
519	靴配備室	554	暗室	581	非常用電気Ｅ室
520	退域室	555	現像室	582	非常用制御盤Ａ室
521	入域室	556	地上１階東西第２廊下	583	非常用制御盤Ｂ室
522	中央監視室	557	洗濯物保管室	584	北第４階段室前室
524	地上１階北第２ダクト室	559	女子便所・更衣室	585	北第４階段室
525	地上１階北第３ダクト室	561	立会官更衣室	586	風除室
526	非常用発電機Ａ室	562	地上１階東西第３廊下	587	玄関
527	非常用発電機Ａ制御盤室	563	南第２附室	595	窒素消火設備第２室
528	非常用蓄電池Ａ室	564	入出庫室前室		

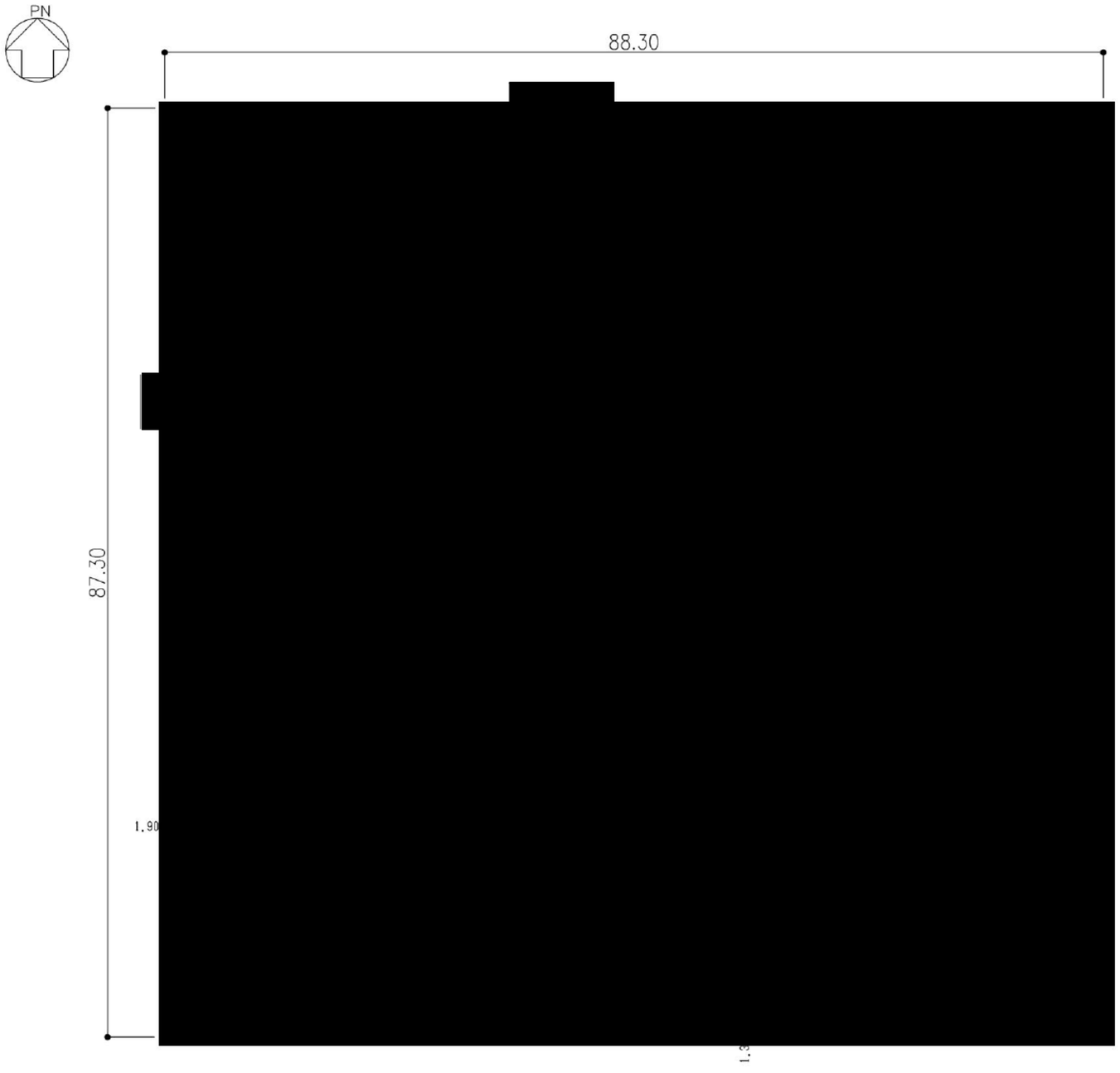
第 2.2.1-5 図　燃料加工建屋地上１階平面図（T.M.S.L.56.80m）(2/2)



第 2.2.1-6 図　燃料加工建屋地上 2 階平面図（T.M.S.L.62.80m）（1/2）

部屋番号	部屋名称
601	地上２階北第１ダクト・配管室
602	熱源機械室
603	給気機械・フィルタ室
604	非常用発電機給気機械Ａ室
605	非常用発電機給気機械Ｂ室
606	廃棄物保管第２室
607	地上２階東西廊下
609	固体廃棄物払出準備室
610	常用電気第１室
611	南第４制御盤室
612	北第３階段室前室
613	北第４階段室前室
614	南第２附室
615	荷卸室
616	荷卸室前室
617	地上２階南第１ダクト・配管室
618	地上２階南エレベータホール
619	設備搬入口前室

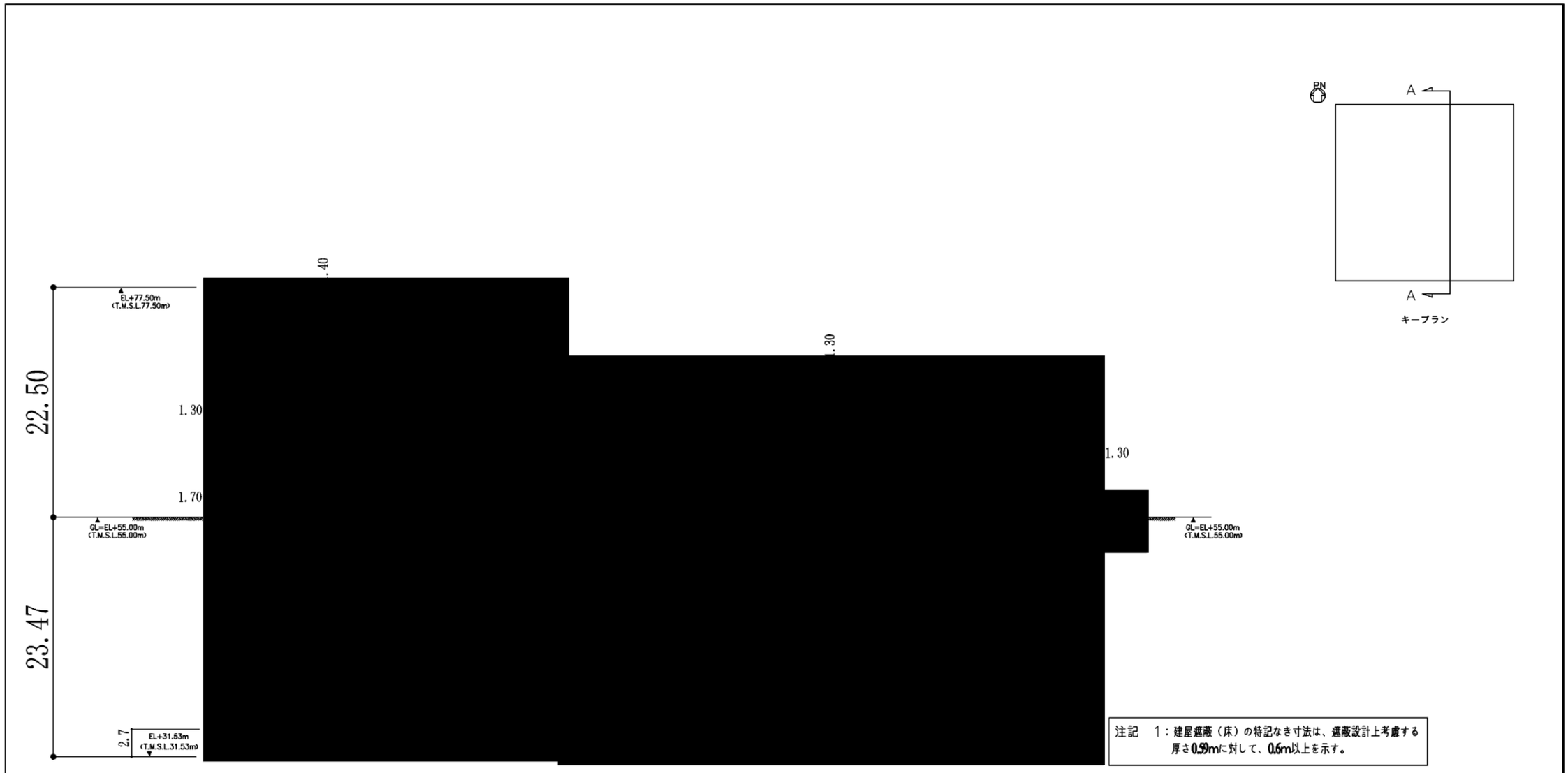
第 2.2.1-6 図　燃料加工建屋地上２階平面図（T.M.S.L.62.80m）(2/2)



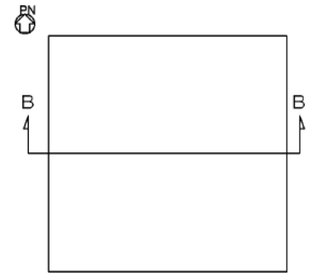
第 2.2.1-7 図　燃料加工建屋塔屋階平面図（T.M.S.L.70.20m）（1/2）

部屋番号	部屋名称
701	ダクト室
702	南第２附室
703	南エレベータ機械室

第 2.2.1-7 図　燃料加工建屋塔屋階平面図（T.M.S.L.70.20m）(2/2)



第 2.2.1-8 図　燃料加工建屋 A-A 断面図



キープラン

注記　1：＊1 $\frac{B}{}$ は，普通コンクリートブロック閉止部を示す。
2：建屋遮蔽（床）の特記なき寸法は、遮蔽設計上考慮する厚さ0.59mに対して、0.6m以上を示す。

第 2.2.1-9 図　燃料加工建屋 B-B 断面図

系統番号
系　統　名　称
安全冷却水系
安全冷却水Ｂ冷却塔
申請範囲を示す。
安全冷却水系の主流路
第2．3．7．4．2－1図
安全冷却水系の系統図
14)

第 2.3.7.4.2-1 図　安全冷却水系の系統図　別紙

主配管

名称		最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (℃)	外径*1 (mm)	厚さ*1 (mm)	材料	配管番号*3
安全冷却水系	*2 安全冷却水冷却塔 [redacted] ～ 安全冷却水冷却塔 [redacted] 供給ヘッダー合流点	[redacted]					

名称		最高使用圧力 (MPa)	最高使用温度 (℃)	外径*1 (mm)	厚さ*1 (mm)	材料	配管番号*3
安全冷却水系	*2 安全冷却水冷却塔 [redacted] ～ 安全冷却水冷却塔 [redacted] 供給ヘッダー合流点	[redacted]					

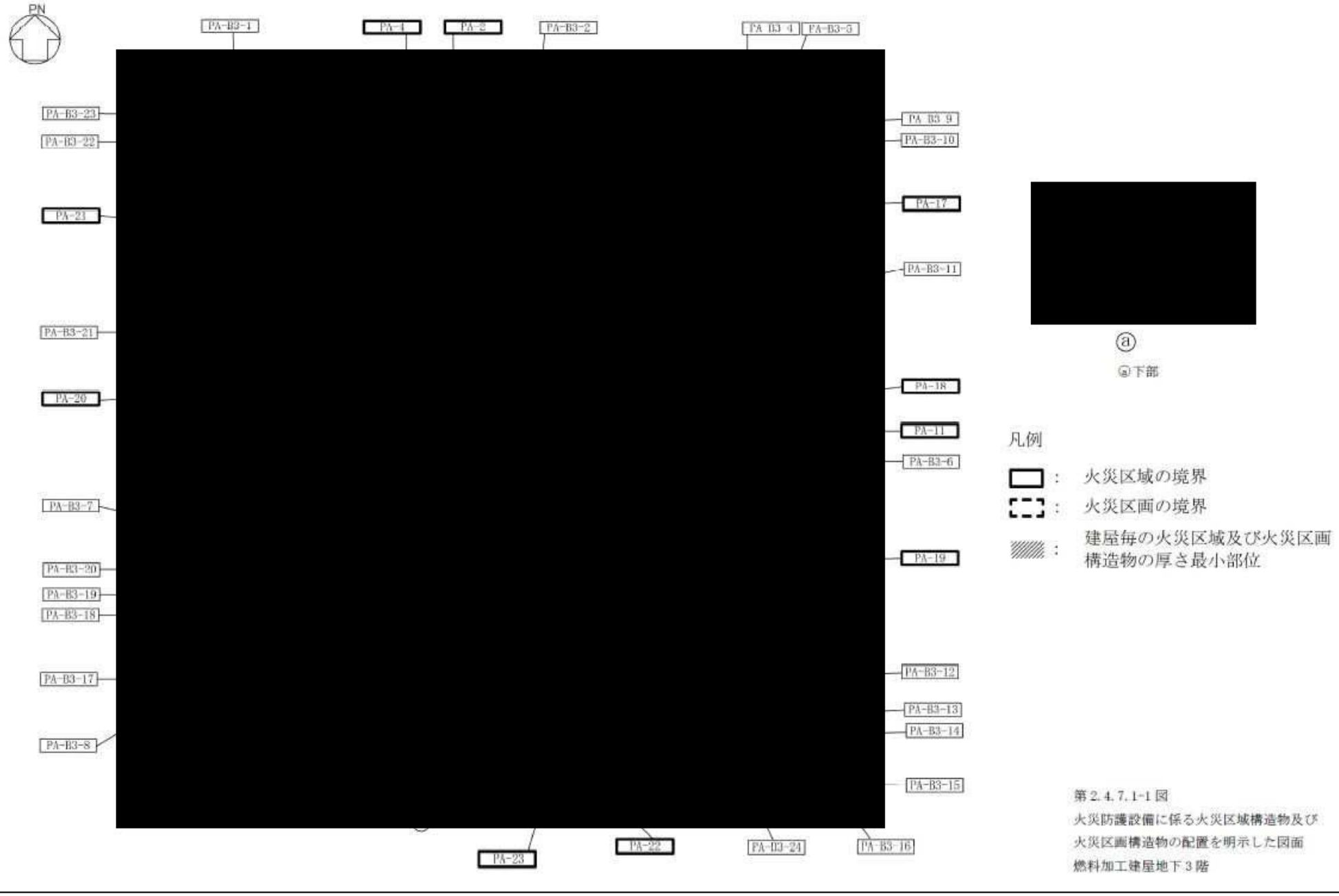
名称		最高使用圧力(MPa)	最高使用温度(℃)	外径*1(mm)	厚さ*1(mm)	材料	配管番号*3
安全冷却水系	*2 安全冷却水冷却塔 [redacted] ～ 安全冷却水冷却塔 [redacted] 供給ヘッダー合流点	[redacted]					

名称		最高使用圧力(MPa)	最高使用温度(℃)	外径*1(mm)	厚さ*1(mm)	材料	配管番号*3
安全冷却水系	*2 安全冷却水冷却塔 [redacted] 戻りヘッダー分岐点 ～ 安全冷却水冷却塔 [redacted]	[redacted]					

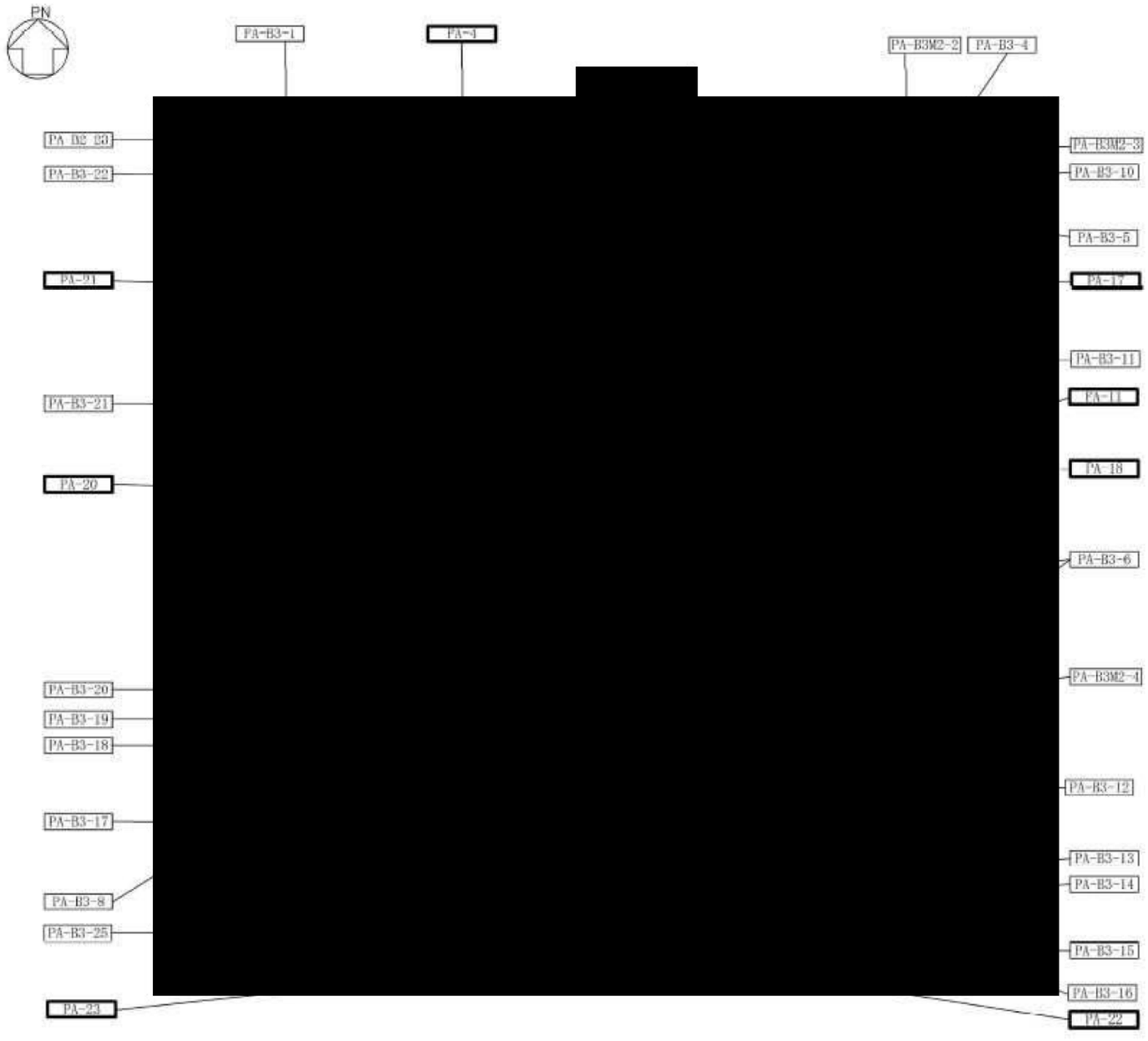
名称		最高使用圧力(MPa)	最高使用温度(℃)	外径*1(mm)	厚さ*1(mm)	材料	配管番号*3
安全冷却水系	*2 安全冷却水冷却塔（[redacted]）戻りヘッダー分岐点～安全冷却水冷却塔（[redacted]）	[redacted]					

名称		最高使用圧力(MPa)	最高使用温度(℃)	外径*1(mm)	厚さ*1(mm)	材料	配管番号*3
安全冷却水系	*2 安全冷却水冷却塔（[redacted]）戻りヘッダー分岐点～安全冷却水冷却塔（[redacted]）	[redacted]					

注記　＊１：主要寸法は，設工認申請書記載の公称値を示す。
＊２：記載の適正化を行う。既設工認には「安全冷却水Ｂ冷却塔まわり配管[redacted]」と記載。
＊３：第2.3.7.4.2-1図　安全冷却水系の系統図に記載の配管番号を示す。



第2.4.7.1-1図
火災防護設備に係る火災区域構造物及び
火災区画構造物の配置を明示した図面
燃料加工建屋地下３階



凡例

：　火災区域の境界

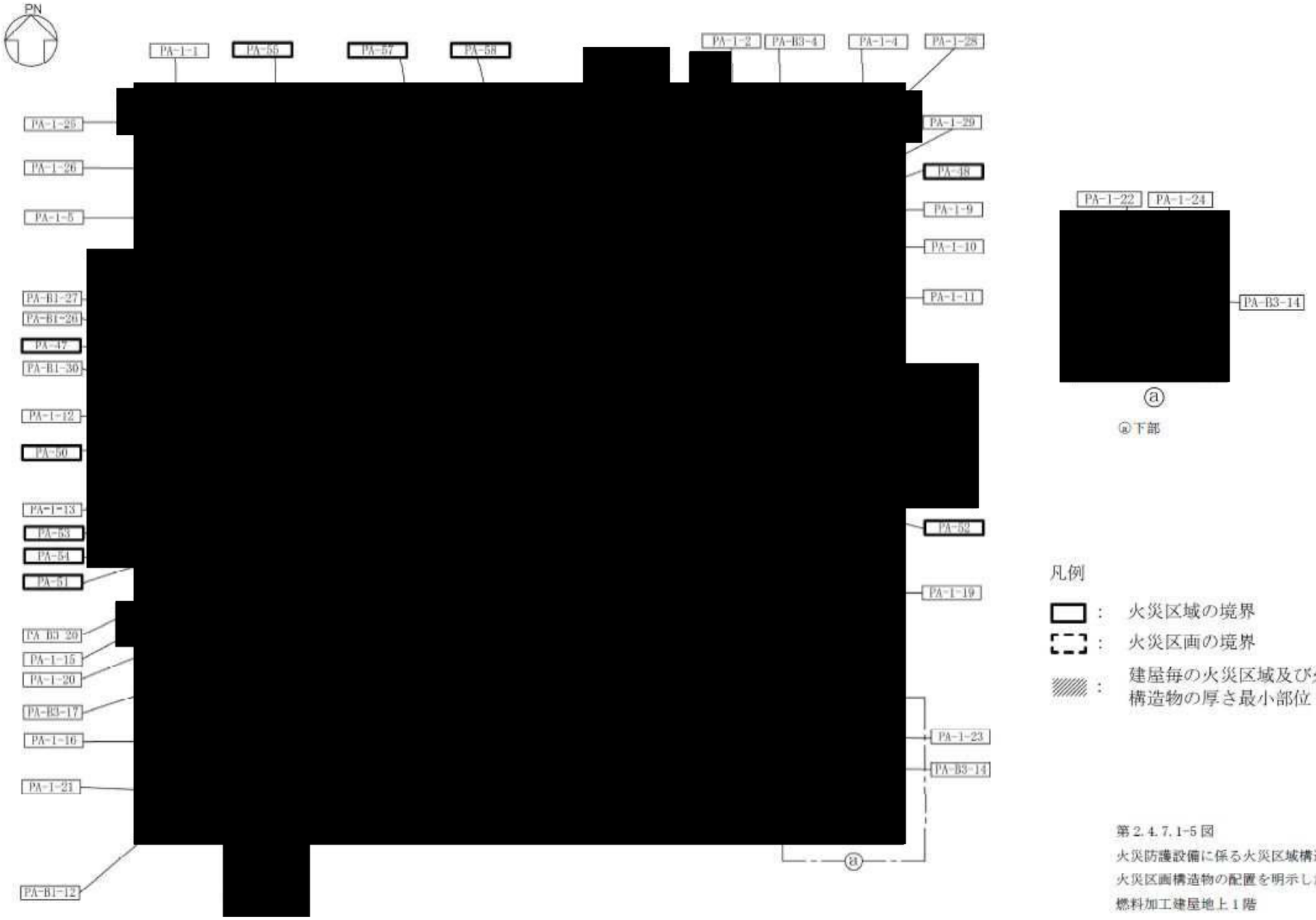
：　火災区画の境界

：　建屋毎の火災区域及び火災区画構造物の厚さ最小部位

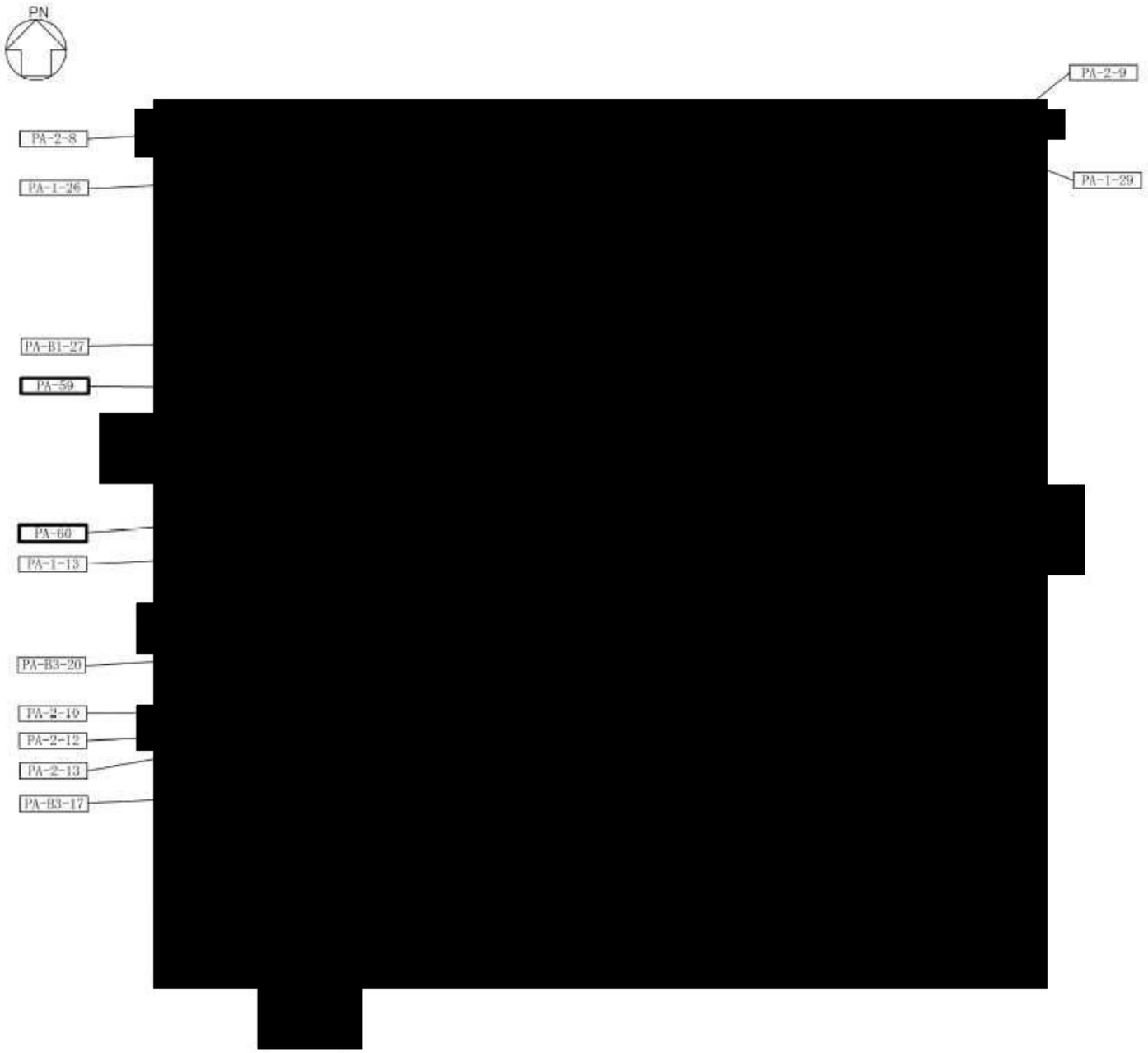
第2.4.7.1-2図
火災防護設備に係る火災区域構造物及び
火災区画構造物の配置を明示した図面
燃料加工建屋地下３階中２階

第 2.4.7.1-3 図
火災防護設備に係る火災区域構造物及び
火災区画構造物の配置を明示した図面
燃料加工建屋地下２階

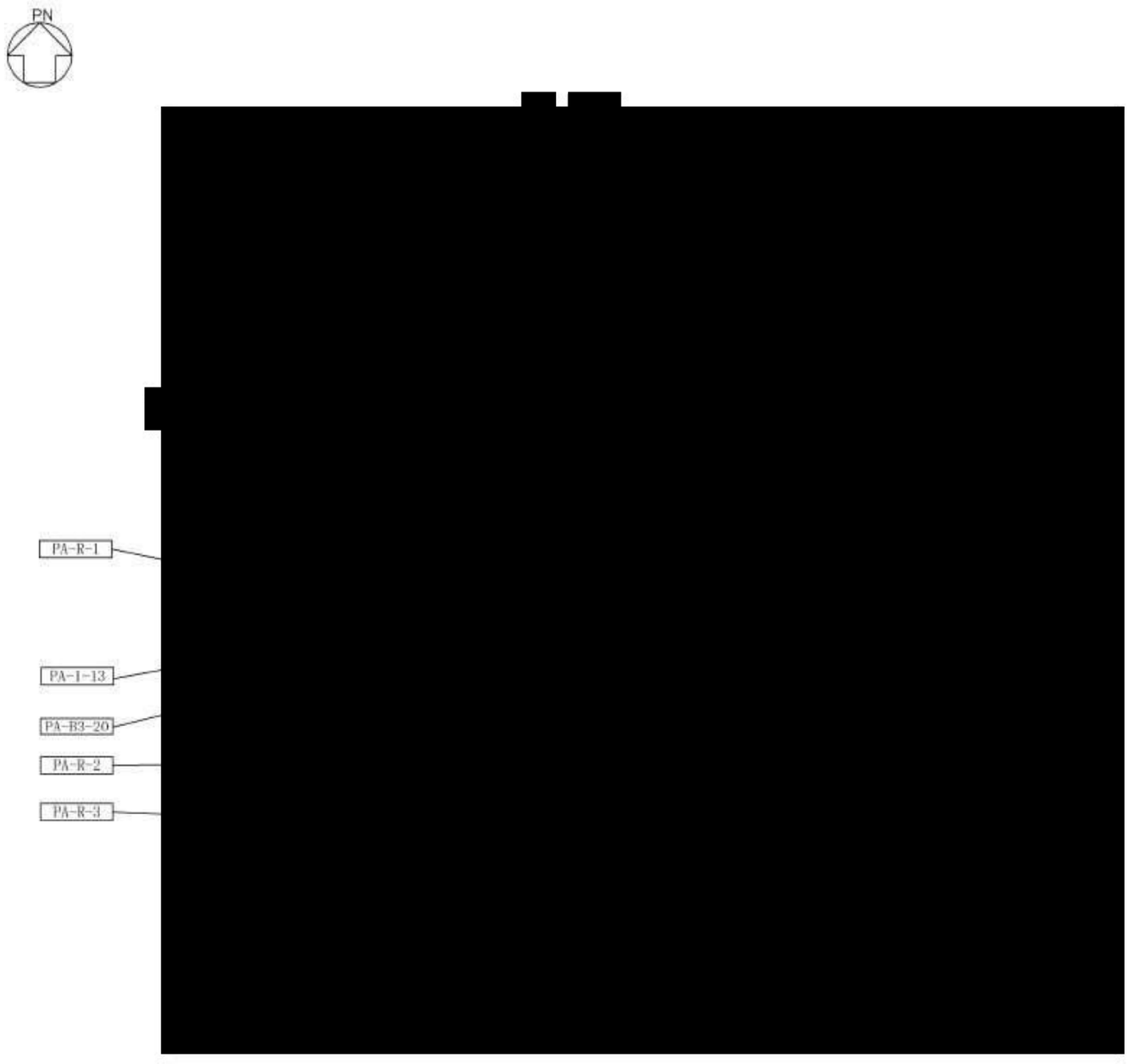
第2.4.7.1-4図
火災防護設備に係る火災区域構造物及び
火災区画構造物の配置を明示した図面
燃料加工建屋地下1階



第2.4.7.1-5図
火災防護設備に係る火災区域構造物及び
火災区画構造物の配置を明示した図面
燃料加工建屋地上1階



第2.4.7.1-6図
火災防護設備に係る火災区域構造物及び
火災区画構造物の配置を明示した図面
燃料加工建屋地上2階



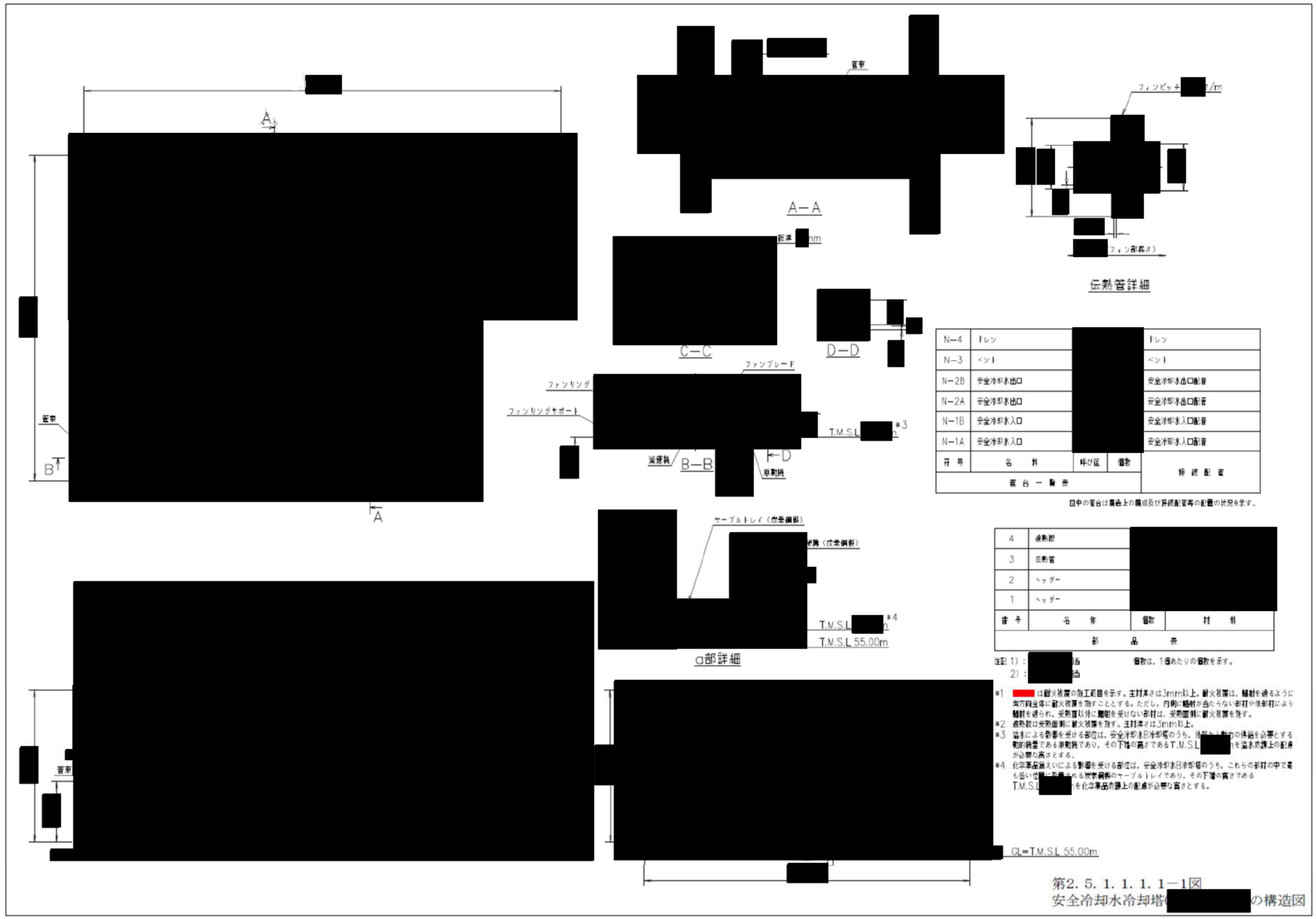
第 2.4.7.1-7 図
火災防護設備に係る火災区域構造物及び
火災区画構造物の配置を明示した図面
燃料加工建屋塔屋階

別紙

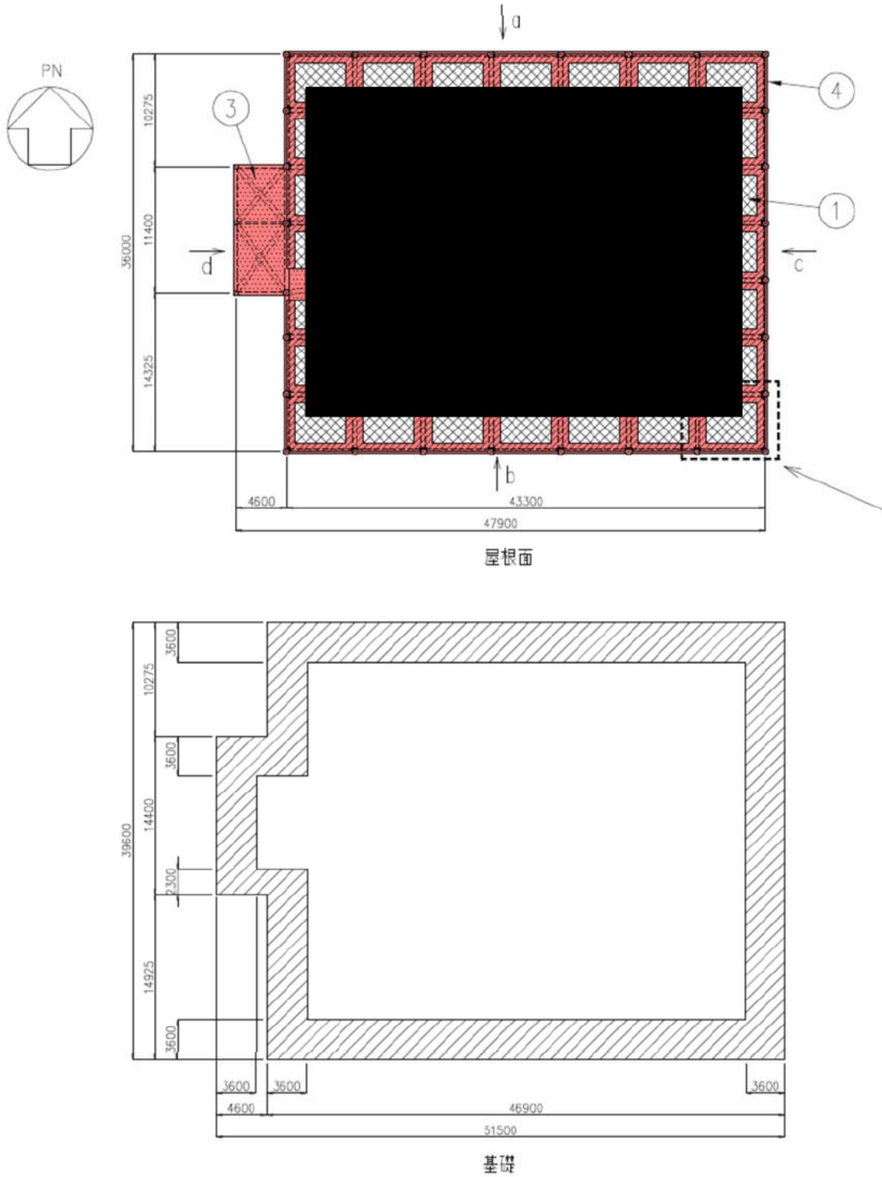
第2.4.7.1-1図　火災防護設備に係る火災区域構造物及び火災区画構造物の配置を明示した図面　燃料加工建屋地下3階～　第2.4.7.1-7図　火災防護設備に係る火災区域構造物及び火災区画構造物の配置を明示した図面　燃料加工建屋塔屋階

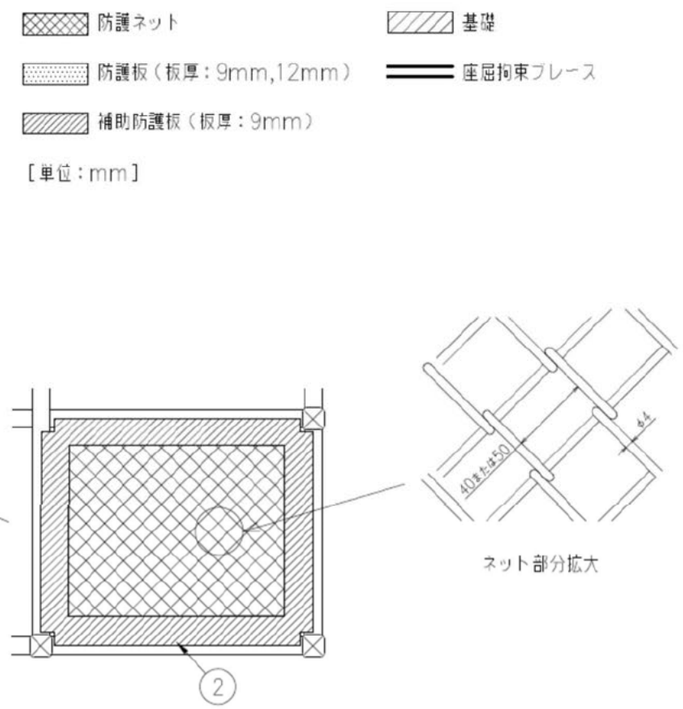
主要寸法 (mm)		許容範囲 (mm)	根拠
燃料加工建屋	300*1	150mm以上*2*3*4	－

注記　＊1：公称値のうち最小のものを示す。
＊2：火災区域構造物及び火災区画構造物の耐火能力として150mm以上とする。
＊3：出典　2001年版耐火性能検証法の解説及び計算例とその解説(「建設省告示第1433号耐火性能検証法に関する算出方法等を定める件」講習会テキスト(国土交通省住宅局建築指導課))
＊4：出典　米国NFPA Handbook Twentieth Edition



第2．5．1．1．1．1－1図
安全冷却水冷却塔[redacted]の構造図



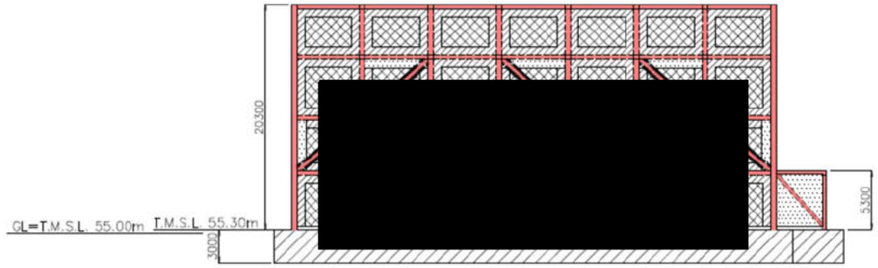


番号	名称	個数	材料
4	支持架構	1	BCP325，G385，SN490B，BT-LYP225
3	防護板	1	SUS304
2	補助防護板	1	SUS304
1	防護ネット	1	硬鋼線材

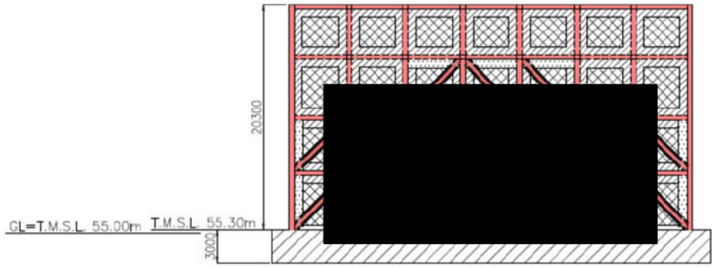
部品表

※ ■ は耐火被覆の施工範囲を示す。主材厚さは2mm以上。
耐火被覆は，輻射を遮るように周方向全体に耐火被覆を施すこととする。
ただし，想定される火災の高さよりも高い天面の防護板については，
受熱面側に耐火被覆を施す。

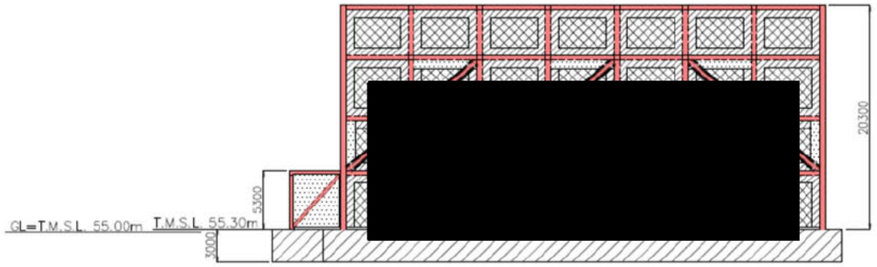
第2.5.1.2.1-1図
飛来物防護ネット(再処理設備本体用　安全冷却水系冷却塔B)の構造図(1/2)



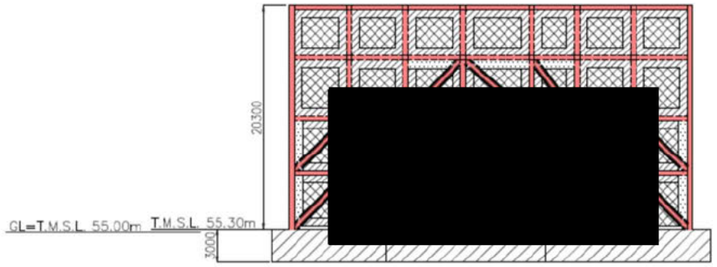
北面（a視）



東面（c視）



南面（b視）



西面（d視）

※ ■ は耐火被覆の施工範囲を示す。主材厚さは2mm以上。
耐火被覆は，輻射を遮るように周方向全体に耐火被覆を施すこととする。
ただし，想定される火災の高さよりも高い天面の防護板については，
受熱面側に耐火被覆を施す。

第2.5.1.2.1-1図
飛来物防護ネット（再処理設備本体用　安全冷却水系冷却塔B）の構造図（2/2）

第 2.5.1.2.1-1 図　飛来物防護ネット（再処理設備本体用　安全冷却水系冷却塔Ｂ）の構造図　別紙

防護ネット

主要寸法*（mm）		許容範囲	根拠
線径	4	±0.08mm	製造能力，製造実績を考慮したメーカ基準
網目	50	±1.5mm	製造能力，製造実績を考慮したメーカ基準
	40	±1.2mm	製造能力，製造実績を考慮したメーカ基準

防護板

主要寸法*（mm）		許容範囲	根拠
板厚	9	規定しない -0.8mm	製造能力，製造実績を考慮したメーカ基準
	12	規定しない -3.8mm	製造能力，製造実績を考慮したメーカ基準

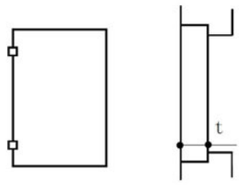
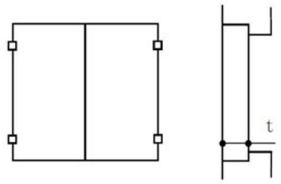
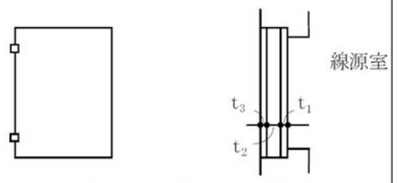
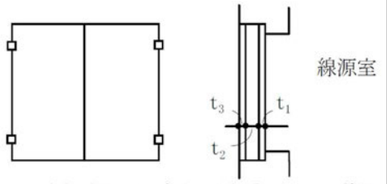
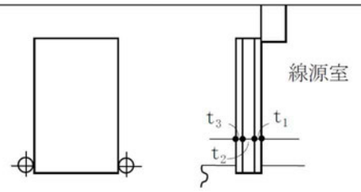
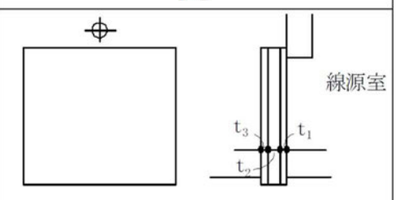
支持架構

主要寸法*（mm）		許容範囲	根拠
たて	47900	±120mm	製造能力，製造実績を考慮したメーカ基準
横	36000	±105mm	製造能力，製造実績を考慮したメーカ基準
高さ	20300	±26mm	製造能力，製造実績を考慮したメーカ基準

補助防護板

主要寸法*（mm）		許容範囲	根拠
板厚	9	規定しない -0.8mm	製造能力，製造実績を考慮したメーカ基準

注　＊：主要寸法は，仕様表記載の公称値を示す。

タイプ	
 ヒンジ式(コンクリート充填型)	 ヒンジ式(両開き)（コンクリート充填型）
D-a	D-b
 ヒンジ式(多重層型)［t_3_t_2_t_1_線源室］	 ヒンジ式（両開き,多重層型）［t_3_t_2_t_1_線源室］
D-c	D-d
 下支え式(多重層型)［t_3_t_2_t_1_線源室］	 吊り下げ式（多重層型）［t_3_t_2_t_1_線源室］
D-e	D-f

第2.5.1.1-1図　成形施設　燃料加工建屋の構造図　遮蔽扉(燃料加工建屋)

（続き）

遮蔽扉の遮蔽設計上考慮する厚さ及び材料

遮蔽扉番号	構造	厚さ(mm)	材料	隣接部屋番号	
				線源室	線源室外
<D1>	D-b	340	普通コンクリート	125 (粉末調整第5室)	123 (粉末調整室前室)
<D3>	D-a	490	普通コンクリート	315 (燃料棒加工第2室)	313 (分析第2室)
<D4>	D-a	490	普通コンクリート	319 (スクラップ処理室)	313 (分析第2室)
<D5>	D-a	290	普通コンクリート	316 (燃料棒貯蔵室)	330 (燃料棒受入室)
<D6>	D-c	t_1:78	鋼材	103 (貯蔵容器一時保管室)	104 (貯蔵容器受入第2室)
		t_2:292	ポリエチレン*		
		t_3:35	鋼材		
<D7>	D-a	300	普通コンクリート	110 (粉末一時保管室)	117 (粉末調整第3室)
<D8>	D-a	300	普通コンクリート	110 (粉末一時保管室)	118 (粉末調整第7室)
<D11>	D-a	300	普通コンクリート	119 (ペレット一時保管室)	116 (ペレット加工第4室)
<D12>	D-d	t_1:43	鋼材	327 (燃料集合体組立第1室)	330 (燃料棒受入室)
		t_2:115	ポリエチレン*		
		t_3:43	鋼材		
<D13>	D-e	t_1:17	鋼材	326 (燃料集合体組立第2室)	329 (燃料集合体部材準備室)
		t_2:180	ポリエチレン*		
		t_3:43	鋼材		
<D14>	D-d	t_1:63	鋼材	413 (燃料集合体組立クレーン室)	423 (地下1階廊下)
		t_2:165	ポリエチレン*		
		t_3:34	鋼材		
<D15>	D-f	t_1:5	鋼材	574 (貯蔵棚包クレーン室)	568 (輸送容器検査室)
		t_2:145	ポリエチレン*		
		t_3:31	鋼材		

注記　＊：ポリエチレンは鋼材により被覆する構造とする。

別紙1

第2.5.1.1-1図
成形施設　燃料加工建屋の構造図
遮蔽扉(燃料加工建屋)

遮蔽扉番号<D1>

主要寸法* (mm)		許容範囲 (mm)	根拠
遮蔽扉 (燃料加工建屋)	346	＋規定しない －6	製造能力，製造実績を考慮した メーカ基準

注記　＊：主要寸法は，設工認申請書記載の公称値を示す。

遮蔽扉番号<D3>，<D4>

主要寸法* (mm)		許容範囲 (mm)	根拠
遮蔽扉 (燃料加工建屋)	492	＋規定しない －2	製造能力，製造実績を考慮した メーカ基準

注記　＊：主要寸法は，設工認申請書記載の公称値を示す。

遮蔽扉番号<D5>

主要寸法* (mm)		許容範囲 (mm)	根拠
遮蔽扉 (燃料加工建屋)	292	＋規定しない －2	製造能力，製造実績を考慮した メーカ基準

注記　＊：主要寸法は，設工認申請書記載の公称値を示す。

遮蔽扉番号<D6>

主要寸法* (mm)		許容範囲 (mm)	根拠
遮蔽扉 (燃料加工建屋)	80	＋規定しない －2	製造能力，製造実績を考慮した メーカ基準
	300	＋規定しない －8	製造能力，製造実績を考慮した メーカ基準
	38	＋規定しない －3	製造能力，製造実績を考慮した メーカ基準

注記　＊：主要寸法は，設工認申請書記載の公称値を示す。

（続き）

遮蔽扉番号<D7>，<D8>，<D11>

主要寸法* (mm)		許容範囲 (mm)	根拠
遮蔽扉 (燃料加工建屋)	306	＋規定しない －6	製造能力，製造実績を考慮した メーカ基準

注記　＊：主要寸法は，設工認申請書記載の公称値を示す。

遮蔽扉番号<D12>

主要寸法* (mm)		許容範囲 (mm)	根拠
遮蔽扉 (燃料加工建屋)	45	＋規定しない －2	製造能力，製造実績を考慮した メーカ基準
	120	＋規定しない －5	製造能力，製造実績を考慮した メーカ基準

注記　＊：主要寸法は，設工認申請書記載の公称値を示す。

遮蔽扉番号<D13>

主要寸法* (mm)		許容範囲 (mm)	根拠
遮蔽扉 (燃料加工建屋)	19	＋規定しない －2	製造能力，製造実績を考慮した メーカ基準
	180	＋規定しない －0	製造能力，製造実績を考慮した メーカ基準
	45	＋規定しない －2	製造能力，製造実績を考慮した メーカ基準

注記　＊：主要寸法は，設工認申請書記載の公称値を示す。

（続き）

遮蔽扉番号<D14>

主要寸法* (mm)		許容範囲 (mm)	根拠
遮蔽扉 (燃料加工建屋)	65	＋規定しない －2	製造能力，製造実績を考慮した メーカ基準
	165	＋規定しない －0	製造能力，製造実績を考慮した メーカ基準
	36	＋規定しない －2	製造能力，製造実績を考慮した メーカ基準

注記　＊：主要寸法は，設工認申請書記載の公称値を示す。

遮蔽扉番号<D15>

主要寸法* (mm)		許容範囲 (mm)	根拠
遮蔽扉 (燃料加工建屋)	5	＋規定しない －0	製造能力，製造実績を考慮した メーカ基準
	145	＋規定しない －0	製造能力，製造実績を考慮した メーカ基準
	31	＋規定しない －0	製造能力，製造実績を考慮した メーカ基準

注記　＊：主要寸法は，設工認申請書記載の公称値を示す

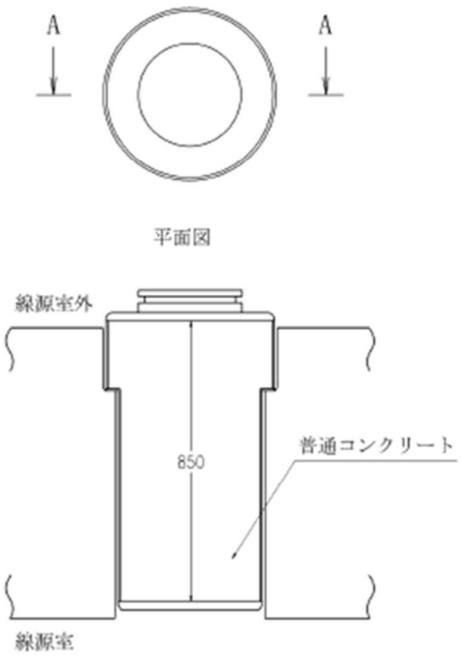
別紙1

第2.5.1.1-2図
成形施設　燃料加工建屋の構造図
遮蔽蓋(燃料加工建屋)

遮蔽蓋番号<H1>

主要寸法* (mm)		許容範囲 (mm)	根拠
遮蔽蓋 (燃料加工建屋)	860	＋規定しない －10	製造能力，製造実績を考慮した メーカ基準

注記　*：主要寸法は，設工認申請書記載の公称値を示す。



平面図

A-A断面図（単位：mm）

特記事項
1. 設置場所は第2.2.1-2図　燃料加工建屋地下3階中2階平面図(T.M.S.L.38.30m)(1/2)に<H1>で示す。
2. 遮蔽蓋は，開閉のため繰り返し取り扱うことから，コンクリート防護のためステンレス鋼により被覆する。

第2.5.1.1-2図　成形施設　燃料加工建屋の構造図　遮蔽蓋(燃料加工建屋)

令和４年 10 月 20 日　Ｒ３

別紙８

工事工程表の記載方針

目　　次

1.　概要 ····· 1
2.　記載方針 ····· 1

1. 概要

本資料は，再処理施設及びMOX燃料加工施設の設工認申請書のうち，工事工程表の作成方針について示すものである。

工事工程表は，現地工事の期間と工事の方法で示す工事の工程ごとに使用前事業者検査及び使用前確認が可能な時期を記載することすることを目的とする。

2. 記載方針

- 工事工程表は，現地工事の期間と工事の方法で示す工事の工程ごとに使用前事業者検査及び使用前確認が可能な時期を記載する。
- 現地工事の期間としては系統ごとに記載することとし，使用前事業者検査及び使用前確認が可能な時期としては現地以外において使用前事業者検査及び使用前確認を実施する場合も含むものとする。
- 再処理施設及びMOX燃料加工施設の工事工程表は，分割申請であるため，第1表に全体計画，第2表に施設区分毎の工事の工程で構成する。
- 第1表の全体計画には，1項新規申請，1項変更申請及び2項変更申請毎の分割申請の計画，ガラス溶融炉の検査時期，工事完了時期，使用前事業者検査の開始時期，終了時期及びしゅん工時期を記載する。
- 第 2 表の施設区分毎の工事の工程には，施設区分毎に工事の方法にある検査の時期を記載する。

- 再処理施設及びMOX燃料加工施設の工事工程表の発電炉との比較表を表1に示す。

以　上

	再処理施設	備　考
濃縮施設（※発電炉の比較対象がないため）		
四　変更に係る工事工程表 今回の工事の工程のうち，全体計画の工事工程表を第１表，施設区分毎の工事工程表を第２表に示す。 第１表　工事工程表（全体計画） 注記　＊１：検査の条件が整った段階で実施する。 ＊２：核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律第四十五条第２項に基づく申請。 ＊３：核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律第四十五条第１項に基づく申請。 ＊４：平成 24 年４月４日付け平成 23･12･06 原第４号にて認可を受けた設工認申請書（別設工認（第２ﾕｰﾃｨﾘﾃｨ建屋に係る施設））。 ＊５：平成 19 年 12 月 27 日付け平成 19･10･31 原第１号にて認可を受けた設工認申請書（別設工認（海洋放出管切り離し工事））。 ＊６：未定。		分割申請であるため，しゅん工までの申請計画，ガラス溶融炉の検査時期，工事完了時期，使用前事業者検査の開始時期及び終了時期を記載。 なお，しゅん工時期は未定であるため、「工事完了」，「使用前事業者検査終了」，「しゅん工」に未定である旨の注記を記載。

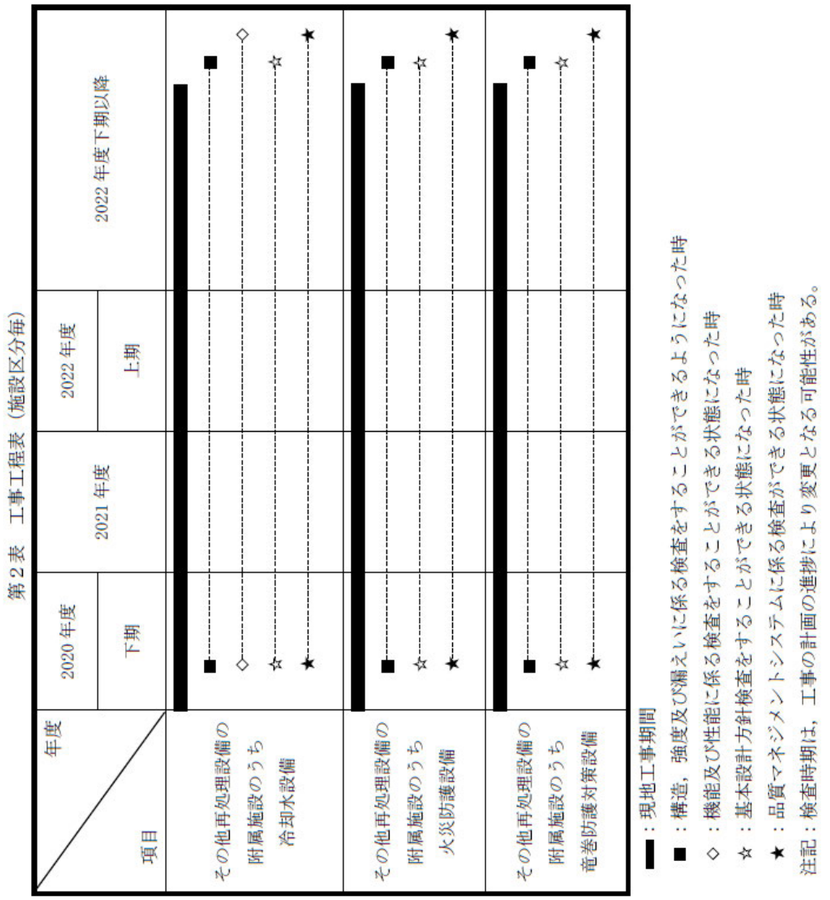
表１　工事工程表の記載方針と発電炉との比較【再処理施設】(2/2)

発　電　炉	再処理施設	備　考

第１表　工事工程表

項目			年月 2020年 8月	9月	10月	11月	12月	2021年 1月	2月	3月
原子炉本体	現地工事期間									
	検査可能時期	工事の計画に係る全ての工事が完了した時								◇※
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設	現地工事期間									
	検査可能時期	構造、強度又は漏えいに係る試験をすることができる状態になった時	◇※				◇※			
		発電用原子炉に燃料体を挿入することができる状態になった時						◇※		
		工事の計画に係る全ての工事が完了した時								◇※
原子炉冷却系統施設	現地工事期間									
	検査可能時期	構造、強度又は漏えいに係る試験をすることができる状態になった時	◇※				◇※			
		発電用原子炉に燃料体を挿入することができる状態になった時						◇※		
		工事の計画に係る全ての工事が完了した時								◇※

※検査時期は，工事の計画の進捗により変更となる可能性がある。



施設区分毎に工事の方法にある検査の時期を記載。

表１　工事工程表の記載方針と発電炉との比較【MOX 燃料加工施設】(1/2)

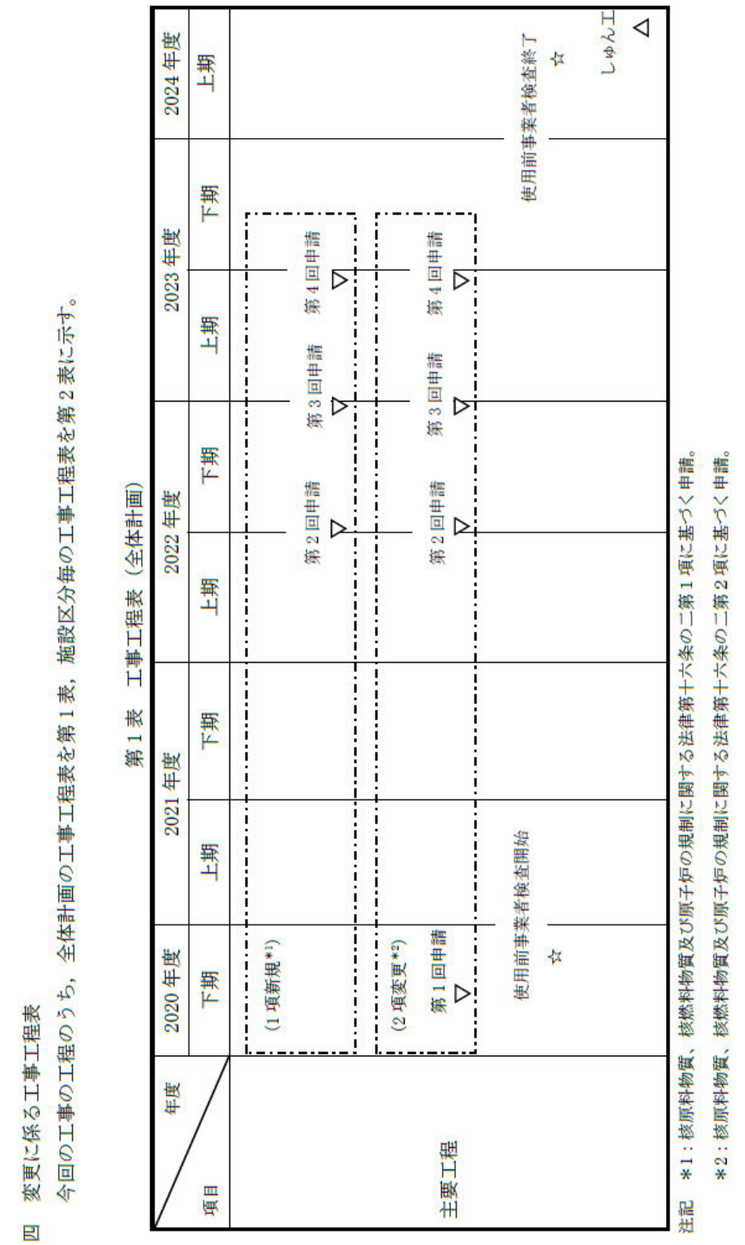
濃縮施設（※発電炉の比較対象がないため）	MOX 燃料加工施設	備　考
		分割申請であるため，しゅん工までの申請計画及び使用前事業者検査の開始時期及び終了時期を記載。

表１　工事工程表の記載方針と発電炉との比較【MOX 燃料加工施設】(2/2)

発　電　炉	MOX 燃料加工施設	備　考

第１表　工事工程表

項目			年月 2020年 8月	9月	10月	11月	12月	2021年 1月	2月	3月
原子炉本体	現地工事期間									
	検査可能時期	工事の計画に係る全ての工事が完了した時								◇※
核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設	現地工事期間		■	■	■	■	■			
	検査可能時期	構造、強度又は漏えいに係る試験をすることができる状態になった時	◇※				◇※			
		発電用原子炉に燃料体を挿入することができる状態になった時						◇※		
		工事の計画に係る全ての工事が完了した時								◇※
原子炉冷却系統施設	現地工事期間		■	■	■	■	■			
	検査可能時期	構造、強度又は漏えいに係る試験をすることができる状態になった時	◇※				◇※			
		発電用原子炉に燃料体を挿入することができる状態になった時						◇※		
		工事の計画に係る全ての工事が完了した時								◇※

※検査時期は，工事の計画の進捗により変更となる可能性がある。

第２表　工事工程表（施設区分毎）

項目＼年度	2020年度	2021年度		2022年度		2023年度		2024年度
	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期
成形施設	■◇☆★	■◇☆★	■◇☆★	■◇☆★	■◇☆★	■◇☆★	■◇☆★	■◇☆★
その他の加工施設のうち火災防護設備	■◇☆★	■◇☆★	■◇☆★	■◇☆★	■◇☆★	■◇☆★	■◇☆★	■◇☆★

▬：現地工事期間
■：構造，強度及び漏えいに係る検査をすることができるようになった時
◇：機能及び性能に係る検査をすることができる状態になった時
☆：基本設計方針検査をすることができる状態になった時
★：品質マネジメントシステムに係る検査ができる状態になった時

注記：検査時期は，工事の計画の進捗により変更となる可能性がある。

施設区分毎に工事の方法にある検査の時期を記載。

令和４年 11 月８日　Ｒ２

別紙 9

工事の方法の記載方針

目　　次

1.　概要……1
2.　記載方針……1
3.　工事の方法（再処理施設）……2
4.　工事の方法（MOX 燃料加工施設）……13

1. 概要

本資料は，再処理施設及びMOX燃料加工施設の設工認申請書のうち，工事の方法の作成方針について示すものである。

工事の方法は，技術基準規則の規定により施設しなければならない機器等が，期待される機能を確実に発揮することを示すため，当該工事の手順並びに使用前事業者検査の項目及び方法を記載するとともに，工事中の従事者及び公衆に対する放射線管理や他の設備に対する悪影響防止等の観点から特に留意すべき事項を記載することを目的とする。

2. 記載方針

- 工事の方法は，再処理施設及び加工施設の設置又は変更の工事における工事の方法として，事業変更許可を受けた事項及び再処理施設については「再処理施設の技術基準に関する規則」，MOX 燃料加工施設については「加工施設の技術基準に関する規則」の要求事項に適合するための設計(基本設計方針及び仕様表等)に従い実施する工事の手順と，それら設計や工事の手順に従い工事が行われたことを確認する使用前事業者検査の方法について示す。
- これらの工事の手順及び使用前事業者検査の方法は，「設計及び工事に係る品質マネジメントシステム」に定めたプロセス等に基づいたものとする。
- 変更前後表の形式で記載することとする。

以　上

3.　工事の方法（再処理施設）

変　更　前	変　更　後
再処理施設の設置又は変更の工事における工事の方法として，事業指定（変更許可）を受けた事項及び「再処理施設の技術基準に関する規則」（以下「技術基準」という。）の要求事項に適合するための設計（基本設計方針及び仕様表等）に従い実施する工事の手順と，それら設計や工事の手順に従い工事が行われたことを確認する使用前事業者検査の方法を以下に示す。 これらの工事の手順及び使用前事業者検査の方法は，「設計及び工事に係る品質マネジメントシステム」に定めたプロセス等に基づいたものとする。 1.　工事の手順 1.1　工事の手順と使用前事業者検査 再処理施設の設置又は変更の工事における工事の手順を使用前事業者検査との関係を含め第1.1-1図に示す。 再処理施設に設置する腐食を考慮する容器等については，試験運転で使用を開始していることを踏まえ，保守管理として板厚の余寿命評価を行うとともに，運転期間中に最小厚さを下回ることがないよう適切な時期に補修・取替えを実施する。 設置から長期間経過している既存の再処理施設については，当該再処理施設の健全性を評価する（以下「設備の健全性評価」という。）。 1.2　容器等の主要な溶接部に係る工事の手順と使用前事業者検査 容器等の主要な溶接部に係る工事の手順を使用前事業者検査との関係を含め第1.2-1図に示す。 2.　使用前事業者検査の方法 構造，強度及び漏えいを確認するために十分な方法，機能及び性能を確認するために十分な方法，その他設置又は変更の工事がその設計及び工事の計画（以下「設工認」という。）に従って行われたものであることを確認するために十分な方法により，使用前事業者検査を第1.1-1図及び第1.2-1図のフローに基づき実施する。 使用前事業者検査は「設計及び工事に係る品質マネジメントシステム」に記載したプロセスにより，抽出されたものの検査を実施する。 また，使用前事業者検査は，検査の時期，対象，方法，検査体制に加えて，検査の内容と重要度に応じて立会，抜取立会，記録確認のいずれかとすることを要領書等で定め実施する。 なお，設備の健全性評価結果等により設備の状態を把握した上で，実検査，記録確認検査又は代替検査から検査方法を選定して要領書等に定める。 ・実検査：実測，目視等により判定基準を満足していることを確認する検査 ・記録確認検査：実測，目視等により判定基準を満足していることを確認した検査等の記録を確認する検査 ・代替検査：実検査及び記録確認検査が実施できない場合に，記録，評価等を組み合わせて判定基準を満足していることを確認する検査 2.1　構造，強度及び漏えいに係る検査 2.1.1　構造，強度及び漏えいに係る検査 構造，強度及び漏えいに係る検査ができるようになったとき，第2.1.1-1表に示す検査を実施する。	変更なし 2.1　構造，強度及び漏えいに係る検査 2.1.1　構造，強度及び漏えいに係る検査 構造，強度及び漏えいに係る検査ができるようになったとき，第2.1.1-1表に示す検査を実施する。

変　更　前

第 2.1.1-1 表　構造，強度及び漏えいに係る検査*1

検査項目	検査概要 *2			判定基準
「設計及び工事に係る品質マネジメントシステム」に記載したプロセスにより，当該工事における構造，強度及び漏えいに係る確認事項として次に掲げる項目の中から抽出されたもの。 〈共通〉 ・材料検査 ・状態確認検査 〈建物・構築物〉 ・基盤検査 ・構造検査 ・強度検査 ・外観検査 〈機器等〉 ・寸法検査 ・耐圧・漏えい検査 ・据付・外観検査	共通	材料検査	使用されている材料の化学成分，機械的強度等が設工認のとおりであることを確認する。	設工認のとおりであること。
		状態確認検査	評価条件，手順等が設工認のとおりであることを確認する。	設工認のとおりであること。
	建物・構築物	基盤検査	基盤の高さ，岩質，強度が設工認のとおりであることを確認する。	設工認のとおりであること。
		構造検査	主要寸法，据付状態等が設工認のとおりであることを確認する。	設工認のとおりであること。
		強度検査	コンクリートの強度が設工認のとおりであることを確認する。	設工認のとおりであること。
		外観検査	有害な欠陥がないことを確認する。	健全性に影響を及ぼす有害な欠陥がないこと。
	機器等	寸法検査	主要寸法が設工認のとおりであることを確認する。 腐食減肉を想定している機器・配管の板厚については，現状の板厚の推定等により設工認のとおり（最小厚さ以上）であることを確認する。また，初回の定期事業者検査までの期間以上板厚が確保できることを余寿命評価の結果により確認する。	設工認のとおりであること。
		耐圧・漏えい検査	設工認に基づく検査圧力で所定時間保持し，検査圧力に耐え，異常のないことを確認する。耐圧検査が構造上困難な部位については，非破壊検査等により確認する。 耐圧検査終了後，設工認に基づく検査圧力により漏えいの有無を確認する。漏えい検査が構造上困難な部位については，非破壊検査等により確認する。 維持段階の機器・配管については，運転圧による漏えい確認等により異常のないことを確認する。	設工認のとおりであること。
		据付・外観検査	組立て状態並びに据付け位置及び状態が設工認のとおりであり，有害な欠陥がないことを確認する。	設工認のとおりであること。 健全性に影響を及ぼす有害な欠陥がないこと。

注記　＊1：基本設計方針のうち「構造，強度及び漏えいに係る検査」で確認可能な事項を含む。
＊2：代替検査を実施する場合は，本来の検査目的に対する代替性を評価した上で検査要領書に定める。

変　更　後

第 2.1.1-1 表　構造，強度及び漏えいに係る検査*1

検査項目	検査概要 *2			判定基準
「設計及び工事に係る品質マネジメントシステム」に記載したプロセスにより，当該工事における構造，強度及び漏えいに係る確認事項として次に掲げる項目の中から抽出されたもの。 〈共通〉 ・材料検査 ・状態確認検査 〈建物・構築物〉 ・基盤検査 ・構造検査 ・強度検査 ・外観検査 〈機器等〉 ・寸法検査 ・耐圧・漏えい検査 ・据付・外観検査	共通	材料検査	使用されている材料の化学成分，機械的強度等が設工認のとおりであることを確認する。	設工認のとおりであること。
		状態確認検査	評価条件，手順等が設工認のとおりであることを確認する。	設工認のとおりであること。
	建物・構築物	基盤検査	基盤の高さ，岩質，強度が設工認のとおりであることを確認する。	設工認のとおりであること。
		構造検査	主要寸法，据付状態等が設工認のとおりであることを確認する。	設工認のとおりであること。
		強度検査	コンクリートの強度が設工認のとおりであることを確認する。	設工認のとおりであること。
		外観検査	有害な欠陥がないことを確認する。	健全性に影響を及ぼす有害な欠陥がないこと。
	機器等	寸法検査	主要寸法が設工認のとおりであることを確認する。 腐食減肉を想定している機器・配管の板厚については，現状の板厚の推定等により設工認のとおり（最小厚さ以上）であることを確認する。また，初回の定期事業者検査までの期間以上板厚が確保できることを余寿命評価の結果により確認する。	設工認のとおりであること。
		耐圧・漏えい検査 *3	設工認に基づく検査圧力で所定時間保持し，検査圧力に耐え，異常のないことを確認する。耐圧検査が構造上困難な部位については，非破壊検査等により確認する。 耐圧検査終了後，設工認に基づく検査圧力により漏えいの有無を確認する。漏えい検査が構造上困難な部位については，非破壊検査等により確認する。 維持段階の機器・配管については，運転圧による漏えい確認等により異常のないことを確認する。	設工認のとおりであること。
		据付・外観検査	組立て状態並びに据付け位置及び状態が設工認のとおりであり，有害な欠陥がないことを確認する。	設工認のとおりであること。 健全性に影響を及ぼす有害な欠陥がないこと。

注記　＊1：基本設計方針のうち「構造，強度及び漏えいに係る検査」で確認可能な事項を含む。
＊2：代替検査を実施する場合は，本来の検査目的に対する代替性を評価した上で検査要領書に定める。
＊3：可搬型重大事故等対処設備の完成品は，第 2.1.1-1 表によらず運転性能試験や目視等による有害な欠陥がないことの確認とすることもできる。

変　更　前	変　更　後
2.1.2　容器等の主要な溶接部に係る検査 容器等の主要な溶接部に係る使用前事業者検査は，技術基準第 17 条第 1 項第 3 号及び第 37 条第 1 項第 2 号並びに再処理施設の技術基準に関する規則の解釈（以下「技術基準解釈」という。）に適合するよう，以下の(1)及び(2)の工程ごとに検査を実施する。 (1)　あらかじめ確認する事項 次の①及び②については，容器等の主要な溶接部の溶接をしようとする前に，技術基準解釈 別記 別紙-2 溶接施工法認証標準及び別紙-3 溶接士技能認証標準に従い，第 2.1.2-1 表，第 2.1.2-2 表に示す検査を行う。 ①　溶接施工法に関すること ②　溶接士の技能に関すること なお，①又は②について，既に，以下のいずれかにより適合性が確認されているものは，容器等の主要な溶接部の溶接をしようとする前に第 2.1.2-1 表，第 2.1.2-2 表に示す検査は要さないものとする。 ①　溶接施工法に関すること 以下のいずれかに該当する溶接施工法。ただし，再処理第 1 種機器及び腐食環境の厳しい第 2 種機器の接液側の溶接施工法においては，技術基準解釈 別記 別紙-2　添付-2　溶接施工法における腐食試験要領に定める腐食試験に合格していること。 ・再処理施設の溶接施工法として，核原料物質，核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律（昭和 32 年法律第 166 号）に基づき認可を受けた溶接施工法。 ・前述と同等の溶接施工法として，核原料物質，核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律（昭和 32 年法律第 166 号）における他の施設にて，認可を受けたもの，溶接安全管理検査，使用前事業者検査等で溶接施工法の確認を受けたもの又は客観性を有する方法により確認試験が行われ判定基準に適合しているもの。ここで，他の施設とは，加工施設，試験研究用等原子炉施設，発電用原子炉施設，使用済燃料貯蔵施設，特定第一種廃棄物埋設施設，特定廃棄物管理施設をいう。 ②　溶接士の技能に関すること ・技術基準解釈 別記 別紙-3 溶接士技能認証標準によって認定されたものと同等と認められるものとして溶接士技能の確認を受けた溶接士，実用発電用原子炉及びその附属施設の技術基準に関する規則の解釈 別記-5　3.第 3 部溶接士技能標準(3)により溶接士技能認証標準と同様と認められた溶接士が溶接を行う場合。ただし，再処理第 1 種機器及び腐食環境の厳しい再処理第 2 種機器の溶接を行う溶接士は，技術基準解釈 別記 別紙-3 で定める腐食試験に合格していること。また，再処理第 1 種機器の接液側の溶接を行う溶接士は，技術基準解釈 別記 別紙-3 で定める継手の仕上がり状態及び非破壊試験に合格していること。 ・技術基準解釈 別記 別紙-3 溶接士技能認証標準に適合する溶接士が，実用発電用原子炉及びその附属施設の技術基準に関する規則の解釈 別記-5　3.(4)溶接士技能認証標準に適合する溶接士の有効期間内に溶接を行う場合。	変更なし

変　更　前	変　更　後

第 2.1.2-1 表　あらかじめ確認すべき事項（溶接施工法）

検査項目	検査方法及び判定基準
溶接施工法の内容確認	計画している溶接施工法の内容が，技術基準に適合する方法であることを確認する。
材料確認	試験材の種類及び機械的性質が試験に適したものであることを確認する。
開先確認	試験をする上で，健全な溶接が施工できることを確認する。
溶接作業中確認	溶接施工法及び溶接設備等が計画どおりのものであり，溶接条件等が使用前事業者検査（溶接）計画書のとおりに実施されることを確認する。
外観確認	試験材について，目視により外観が良好であることを確認する。
溶接後熱処理確認	溶接後熱処理の方法等が技術基準に基づき計画した内容に適合していることを確認する。
浸透探傷試験確認	技術基準に適合した試験の方法により浸透探傷試験を行い，表面における開口した欠陥の有無を確認する。
機械試験確認	溶接部の強度，延性及び靭性等の機械的性質を確認するため，継手引張試験，曲げ試験及び衝撃試験により溶接部の健全性を確認する。
断面検査確認	管と管板の取付け溶接部の断面について，技術基準に適合する方法により目視検査及びのど厚測定により確認する。
腐食試験確認	再処理第1種機器及び腐食環境の厳しい第2種機器の接液側に使用する溶接施工法に対し，腐食試験を実施し，耐食性を確認する。
（判定）＊	以上の全ての工程において，技術基準に適合していることが確認された場合，当該溶接施工法は技術基準に適合するものとする。

注記　＊：（　）は検査項目ではない。

変更なし

変　更　前	変　更　後
第 2.1.2-2 表　あらかじめ確認すべき事項（溶接士） 検査項目 / 検査方法及び判定基準 溶接士の試験内容の確認 / 検査を受けようとする溶接士の氏名，溶接訓練歴等，及びその者が行う溶接施工法の範囲を確認する。 材料確認 / 試験材の種類及び機械的性質が試験に適したものであることを確認する。 開先確認 / 試験をする上で，健全な溶接が施工できることを確認する。 溶接作業中確認 / 溶接士及びその溶接士が行う溶接作業が使用前事業者検査(溶接)計画書のとおりであり，溶接条件が使用前事業者検査(溶接)計画書のとおり実施されることを確認する。 外観確認 / 目視により外観が良好であることを確認する。 浸透探傷試験確認 / 技術基準に適合した試験の方法により浸透探傷試験を行い，表面に開口した欠陥の有無を確認する。 放射線透過試験確認 / 再処理第1種容器及び管の接液側の溶接を行う者の技能確認に対し，技術基準に適合した試験の方法により放射線透過試験を行い，溶接部の欠陥の有無を確認する。 機械試験確認 / 曲げ試験を行い，欠陥の有無を確認する。 断面検査確認 / 管と管板の取付け溶接部の断面について，技術基準に適合する方法により目視検査及びのど厚測定により確認する。 腐食試験確認 / 再処理第1種機器及び腐食環境の厳しい再処理第2種機器の溶接を行う者の技能確認に対し，技術基準に適合した方法により腐食試験を実施し，耐食性を確認する。 （判定）＊ / 以上の全ての工程において，技術基準に適合していることが確認された場合，当該溶接士は技術基準に適合する技能を持った者とする。 注記　＊：（　）は検査項目ではない (2)　容器等の主要な溶接部に対して確認する事項 再処理施設のうち技術基準第 17 条第 1 項第 3 号及び第 37 条第 1 項第 2 号の容器等の主要な溶接部について，第 2.1.2-3 表に示す検査を行う。	変更なし

変　更　前	変　更　後

第 2.1.2-3 表　容器等の主要な溶接部に対して確認する事項

検査項目	検査方法及び判定基準
適用する溶接施工法，溶接士の確認	適用する溶接施工法，溶接士について，第 2.1.2-1 表及び第 2.1.2-2 表に示す適合確認がなされていることを確認する。
材料検査	溶接に使用する材料が技術基準に適合するものであることを確認する。
開先検査	開先形状，開先面の清浄及び継手面の食違い等が技術基準に適合するものであることを確認する。
溶接作業検査 （含む，溶接材料の腐食試験）	あらかじめの確認において，技術基準に適合していることが確認された溶接施工法及び溶接士により溶接施工しているかを確認する。 再処理第 1 種機器及び腐食環境の厳しい再処理第 2 種機器の接液部に用いる溶接材料に対し，腐食試験を実施し，耐食性を確認する。
熱処理検査	溶接後熱処理の方法，熱処理設備の種類及び容量が，技術基準に適合するものであること，また，あらかじめの確認において技術基準に適合していることを確認した溶接施工法の範囲により実施しているかを確認する。
非破壊検査	溶接部について非破壊試験を行い，その試験方法及び結果が技術基準に適合するものであることを確認する。
機械検査	溶接部について機械試験を行い，当該溶接部の機械的性質が技術基準に適合するものであることを確認する。
耐圧検査	規定圧力で耐圧試験を行い，これに耐え，かつ，漏えいがないことを確認する。規定圧力で行うことが著しく困難な場合は，可能な限り高い圧力で試験を実施し，耐圧試験の代替として非破壊試験を実施する。 （外観の状況確認） 溶接部の形状，外観及び寸法が技術基準に適合することを確認する。
漏えい検査	再処理第 1 種容器及びライニング型貯槽の溶接部に対し，規定の漏えい試験を行い，技術基準に適合するものであることを確認する。ただし，ライニング型貯槽にあっては，構造上漏えい試験を行うことが，著しく困難である場合は，浸透探傷試験を実施する。
（適合確認）*	以上の全ての工程において，技術基準に適合していることが確認された場合，当該溶接部は技術基準に適合するものとする。

注記　＊：（　）は検査項目ではない

変更なし

変　更　前	変　更　後
2.2　機能及び性能に係る検査 機能及び性能を確認するため，第2.2-1表に示す検査を行う。 なお，核燃料物質等を用いる試験であるガラス溶融炉の検査及び気体，液体廃棄物放出放射能量検査は，高レベル廃液ガラス固化建屋内設備，並びにガラス溶融炉の運転及び検査に必要な設備の検査が終了した後に実施する。	変更なし

第2.2-1表　機能及び性能に係る検査*1

検査項目	検査概要 *2	判定基準
機能及び性能に係る検査	再処理施設の安全性確保の観点から必要な安全設備等の機能及び性能を当該各系統の試運転等により確認する。	設工認のとおりであり，技術基準に適合するものであること。

注記　＊1：基本設計方針のうち「機能及び性能に係る検査」で確認可能な事項を含む。
＊2：代替検査を実施する場合は，本来の検査目的に対する代替性の評価を実施した上で検査要領書に定める。

2.3　基本設計方針検査

基本設計方針のうち「構造，強度及び漏えいに係る検査」及び「機能及び性能に係る検査」では確認できない事項について，第 2.3-1 表に示す検査を実施する。

第2.3-1表　基本設計方針検査

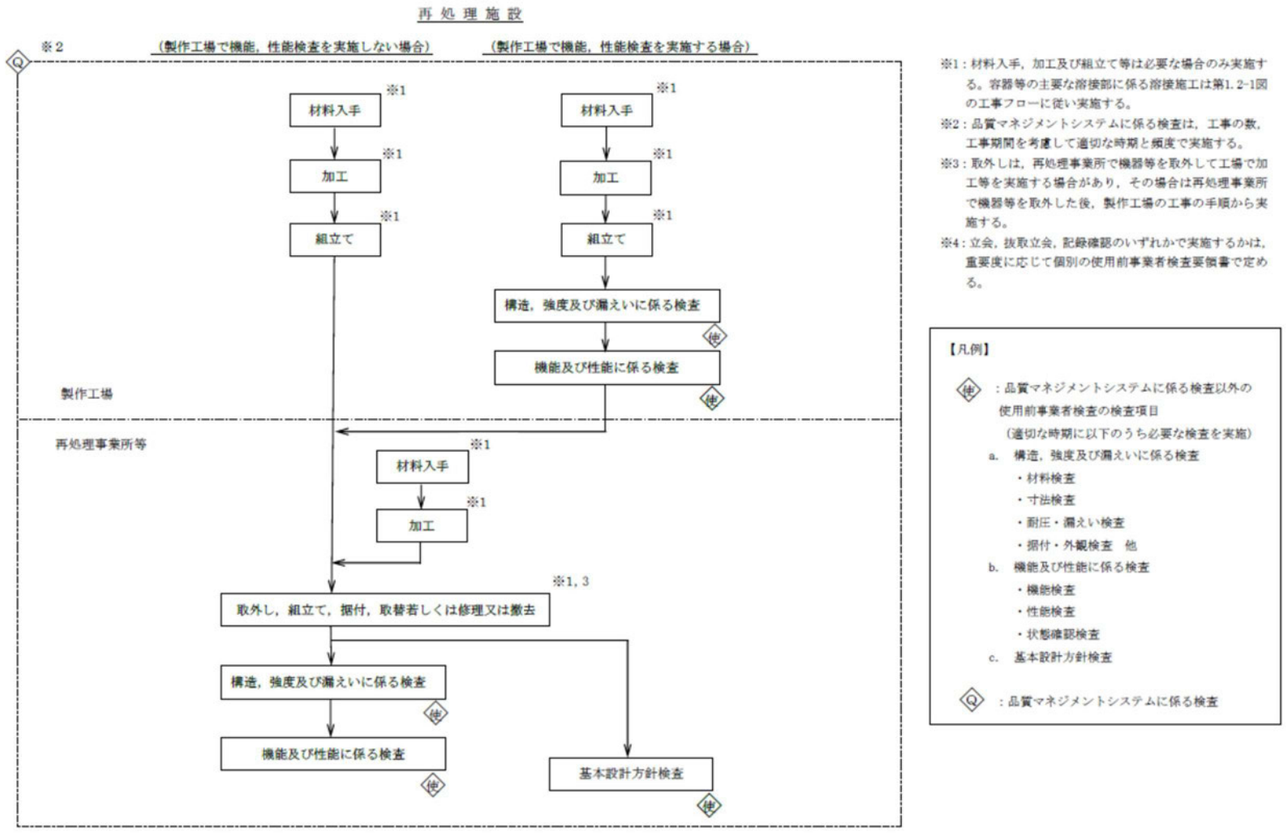
検査項目	検査方法	判定基準
基本設計方針検査	基本設計方針のうち第 2.1.1-1 表又は第 2.2-1 表では確認できない事項について，基本設計方針に従い工事が実施されたことを確認する。	「基本設計方針」のとおりであること。

2.4　品質マネジメントシステムに係る検査

実施した工事が，「設計及び工事に係る品質マネジメントシステム」に記載したプロセス，「1. 工事の手順」並びに「2. 使用前事業者検査の方法」のとおり行われていることの実施状況を確認するとともに，使用前事業者検査で記録確認の対象となる工事の段階で作成される製造メーカ等の記録の信頼性を確認するため，第 2.4-1 表に示す検査を実施する。

変　更　前	変　更　後
2.4-1 表　品質マネジメントシステムに係る検査 検査項目：品質マネジメントシステムに係る検査 検査方法：工事が設工認の「工事の方法」及び「設計及び工事に係る品質マネジメントシステム」に示すプロセスのとおり実施していることを品質記録や聞取り等により確認する。この確認には，検査における記録の信頼性確認として，基となる記録採取の管理方法の確認やその管理方法の遵守状況の確認を含む。 判定基準：設工認で示す「設計及び工事に係る品質マネジメントシステム」及び「工事の方法」のとおりに工事管理が行われていること。	変更なし
3.　工事上の留意事項 再処理施設の設置又は変更の工事の実施に当たっては，本設工認申請書（基本設計方針等），事業変更許可申請書，保安規定及び労働安全衛生法等を遵守するとともに，従事者及び公衆の安全確保や既設の機器等への悪影響防止等の観点から，以下に留意し工事を進める。 a.　設置又は変更の工事を行う再処理施設の機器等について，周辺資機材，他の原子力施設及び環境条件からの悪影響や劣化等を受けないよう，隔離，作業環境維持，異物侵入防止対策等の必要な措置を講じる。 b.　工事に当たっては，既設の機器等へ悪影響を与えないよう，現場状況，作業環境及び作業条件を把握し，作業に潜在する危険性又は有害性や工事用資機材から想定される影響を確認するとともに，隔離，火災防護，溢水防護，異物侵入防止対策，作業管理等の必要な措置を講じる。 c.　設置又は変更の工事を行う再処理施設の機器等について，必要に応じて，供用後の施設管理のための重要なデータを採取する。 d.　再処理施設の状況に応じて，検査・試験，試運転等の各段階における工程を管理する。 e.　設置又は変更の工事を行う再処理施設の機器等について，供用開始後に必要な機能性能を発揮できるよう製造から供用開始までの間，維持する。 f.　放射性廃棄物の発生量低減に努めるとともに，その種類に応じて保管及び処理を行う。 g.　現場状況，作業環境及び作業条件を把握し，放射線業務従事者に対して防護具の着用や作業時間管理等適切な被ばく低減措置と被ばく線量管理を行う。また，公衆の放射線防護のため，放射性気体及び液体廃棄物の放出管理については，放射性気体廃棄物の放出による周辺監視区域外の空気中の放射性物質濃度及び放射性液体廃棄物の海洋放出に起因する線量が「線量限度等を定める告示」に定める値を超えないようにするとともに，放出管理目標値を超えないように努める。 h.　修理の方法は，基本的に「第1.1-1図　工事の手順と使用前事業者検査のフロー」の手順により行うこととし，機器等の全部又は一部について，撤去，切断，切削又は取外しを行い，据付，溶接又は取付け若しくは同等の方法により，同等仕様又は性能・強度が改善されたものに取替えを行う等，機器等の機能維持又は回復を行う。また，機器等の一部撤去，一部撤去の既設端部について閉止板の取付け，蒸気発生器，熱交換器又は冷却器の伝熱管への閉止栓取付け若しくは同等の方法により適切な処置を実施する。	3.　工事上の留意事項 再処理施設の設置又は変更の工事の実施に当たっては，本設工認申請書（基本設計方針等），事業変更許可申請書，保安規定及び労働安全衛生法等を遵守するとともに，従事者及び公衆の安全確保や既設の機器等への悪影響防止等の観点から，以下に留意し工事を進める。 a.　設置又は変更の工事を行う再処理施設の機器等について，周辺資機材，他の原子力施設及び環境条件からの悪影響や劣化等を受けないよう，隔離，作業環境維持，異物侵入防止対策等の必要な措置を講じる。 b.　工事に当たっては，既設の機器等へ悪影響を与えないよう，現場状況，作業環境及び作業条件を把握し，作業に潜在する危険性又は有害性や工事用資機材から想定される影響を確認するとともに，隔離，火災防護，溢水防護，異物侵入防止対策，作業管理等の必要な措置を講じる。 c.　設置又は変更の工事を行う再処理施設の機器等について，必要に応じて，供用後の施設管理のための重要なデータを採取する。 d.　再処理施設の状況に応じて，検査・試験，試運転等の各段階における工程を管理する。 e.　設置又は変更の工事を行う再処理施設の機器等について，供用開始後に必要な機能性能を発揮できるよう製造から供用開始までの間，維持する。 f.　放射性廃棄物の発生量低減に努めるとともに，その種類に応じて保管及び処理を行う。 g.　現場状況，作業環境及び作業条件を把握し，放射線業務従事者に対して防護具の着用や作業時間管理等適切な被ばく低減措置と被ばく線量管理を行う。また，公衆の放射線防護のため，放射性気体及び液体廃棄物の放出管理については，放射性気体廃棄物の放出による周辺監視区域外の空気中の放射性物質濃度及び放射性液体廃棄物の海洋放出に起因する線量が「線量限度等を定める告示」に定める値を超えないようにするとともに，放出管理目標値を超えないように努める。 h.　修理の方法は，基本的に「第1.1-1図　工事の手順と使用前事業者検査のフロー」の手順により行うこととし，機器等の全部又は一部について，撤去，切断，切削又は取外しを行い，据付，溶接又は取付け若しくは同等の方法により，同等仕様又は性能・強度が改善されたものに取替えを行う等，機器等の機能維持又は回復を行う。また，機器等の一部撤去，一部撤去の既設端部について閉止板の取付け，蒸気発生器，熱交換器又は冷却器の伝熱管への閉止栓取付け若しくは同等の方法により適切な処置を実施する。

変　更　前	変　更　後
i.　特別な工法を採用する場合の施工方法は，技術基準に適合するよう，安全性及び信頼性について必要に応じ検証等により十分確認された方法により実施する。 j.　管理区域内の作業においては，作業手順，装置，汚染管理，連絡体制等を記載した作業管理要領書を作成する。 k.　化学物質及び化学物質を含む廃液を取り扱う系統の工事を行う場合，法令に基づく表示，引火性・可燃性物質の使用表示及び化学品の特性・取扱いに関する情報を提供するためのデータシート等により周知を図り，火災・爆発の防止に努めるとともに関係者以外の工事区域への立入を禁止又は制限する措置を講じる。また，作業に応じた適切な保護具を着用する。 l.　供用中の施設（核燃料物質等を用いた試験中の施設含む）に対して，安全上重要な施設の安全機能に影響を及ぼすおそれのある工事を実施する場合は，設計基準事故に発展するような工事上のリスクを十分に評価するとともに，施設の運転状態の監視強化，作業により開閉操作を行う弁等の識別表示，運転状態にある系統上の弁等の施錠管理等の必要な措置を行う。	i.　特別な工法を採用する場合の施工方法は，技術基準に適合するよう，安全性及び信頼性について必要に応じ検証等により十分確認された方法により実施する。 j.　管理区域内の作業においては，作業手順，装置，汚染管理，連絡体制等を記載した作業管理要領書を作成する。 k.　化学物質及び化学物質を含む廃液を取り扱う系統の工事を行う場合，法令に基づく表示，引火性・可燃性物質の使用表示及び化学品の特性・取扱いに関する情報を提供するためのデータシート等により周知を図り，火災・爆発の防止に努めるとともに関係者以外の工事区域への立入を禁止又は制限する措置を講じる。また，作業に応じた適切な保護具を着用する。 l.　供用中の施設（核燃料物質等を用いた試験中の施設含む）に対して，安全上重要な施設の安全機能に影響を及ぼすおそれのある工事を実施する場合は，設計基準事故及び重大事故等に発展するような工事上のリスクを十分に評価するとともに，施設の運転状態の監視強化，作業により開閉操作を行う弁等の識別表示，運転状態にある系統上の弁等の施錠管理等の必要な措置を行う。



※1：材料入手，加工及び組立て等は必要な場合のみ実施する。容器等の主要な溶接部に係る溶接施工は第1.2-1図の工事フローに従い実施する。
※2：品質マネジメントシステムに係る検査は，工事の数，工事期間を考慮して適切な時期と頻度で実施する。
※3：取外しは，再処理事業所で機器等を取外して工場で加工等を実施する場合があり，その場合は再処理事業所で機器等を取外した後，製作工場の工事の手順から実施する。
※4：立会，抜取立会，記録確認のいずれかで実施するかは，重要度に応じて個別の使用前事業者検査要領書で定める。

【凡例】

使：品質マネジメントシステムに係る検査以外の使用前事業者検査の検査項目
(適切な時期に以下のうち必要な検査を実施)

a. 構造，強度及び漏えいに係る検査
- 材料検査
- 寸法検査
- 耐圧・漏えい検査
- 据付・外観検査　他

b. 機能及び性能に係る検査
- 機能検査
- 性能検査
- 状態確認検査

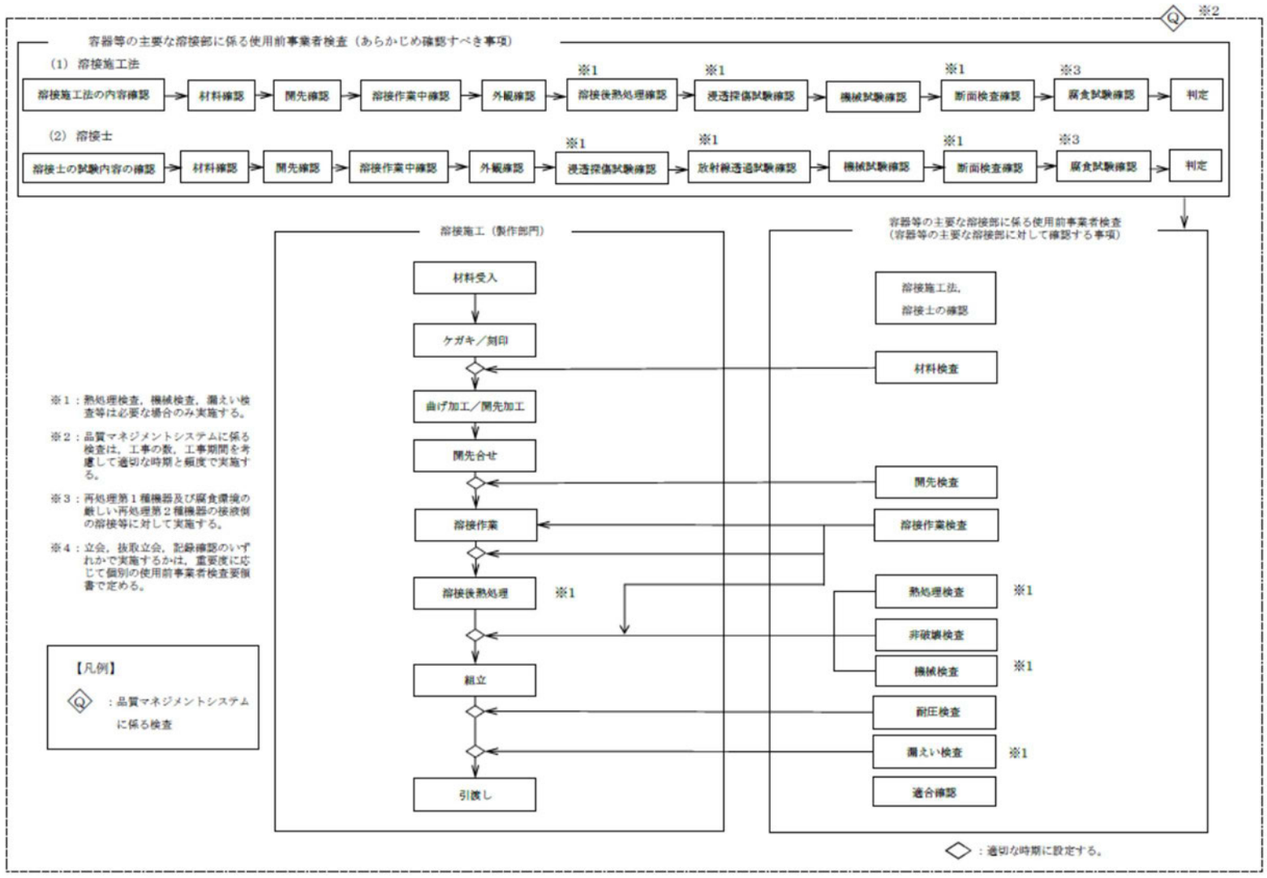
c. 基本設計方針検査

Q：品質マネジメントシステムに係る検査

第 1.1-1 図　工事の手順と使用前事業者検査のフロー

変更前	変更後
	変更なし

変更前



第 1.2-1 図 容器等の主要な溶接部に係る工事の手順と使用前事業者検査フロー

変更後

変更なし

4.　工事の方法（MOX 燃料加工施設）

変　更　前	変　更　後
加工施設の設置又は変更の工事における工事の方法として，事業変更許可を受けた事項及び「加工施設の技術基準に関する規則」(以下「技術基準」という。)の要求事項に適合するための設計(基本設計方針及び仕様表等)に従い実施する工事の手順と，それら設計や工事の手順に従い工事が行われたことを確認する使用前事業者検査の方法を以下に示す。 これらの工事の手順及び使用前事業者検査の方法は，「設計及び工事に係る品質マネジメントシステム」に定めたプロセス等に基づいたものとする。 1.　工事の手順 1.1　工事の手順と使用前事業者検査 加工施設の設置又は変更の工事における工事の手順を使用前事業者検査との関係を含め第1.1-1図に示す。 なお，設置から長期間経過している既存の加工施設については，当該加工施設の健全性を評価する(以下「設備の健全性評価」という。)。 1.2　容器等の主要な溶接部に係る工事の手順と使用前事業者検査 容器等の主要な溶接部に係る工事の手順を使用前事業者検査との関係を含め第1.2-1図に示す。 2.　使用前事業者検査の方法 構造、強度及び漏えいを確認するために十分な方法，機能及び性能を確認するために十分な方法，その他設置又は変更の工事がその設計及び工事の計画(以下「設工認」という。)に従って行われたものであることを確認するために十分な方法により，使用前事業者検査を第1.1-1図及び第1.2-1図のフローに基づき実施する。使用前事業者検査は「設計及び工事に係る品質マネジメントシステム」に記載したプロセスにより，抽出されたものの検査を実施する。 また，使用前事業者検査は，検査の時期，対象，方法，検査体制に加えて，検査の内容と重要度に応じて立会，抜取立会，記録確認のいずれかとすることを要領書等で定め実施する。 なお，設備の健全性評価結果等により設備の状態を把握した上で，実検査，記録確認検査又は代替検査から検査方法を選定して要領書等に定める。 ・実検査：実測，目視等により判定基準を満足していることを確認する検査 ・記録確認検査：実測，目視等により判定基準を満足していることを確認した検査等の記録を確認する検査 ・代替検査：実検査及び記録確認検査が実施できない場合に，記録，評価等を組み合わせて判定基準を満足していることを確認する検査 2.1　構造、強度及び漏えいに係る検査 2.1.1　構造、強度及び漏えいに係る検査	変更なし

変　更　前	変　更　後
構造、強度及び漏えいに係る検査ができるようになったとき，第2.1.1-1表に示す検査を実施する。	変更なし

第 2.1.1-1 表　構造、強度及び漏えいに係る検査*1

検査項目	検査概要*2			判定基準
「設計及び工事に係る品質マネジメントシステム」に記載したプロセスにより，当該工事における構造、強度及び漏えいに係る確認事項として次に掲げる項目の中から抽出されたもの。 〈共通〉 ・材料検査 ・状態確認検査 〈建物・構築物〉 ・基盤検査 ・構造検査 ・強度検査 ・外観検査 〈機器等〉 ・寸法検査 ・耐圧・漏えい検査 ・据付・外観検査	共通	材料検査	使用されている材料の化学成分，機械的強度等が設工認のとおりであることを確認する。	設工認のとおりであること。
		状態確認検査	評価条件，手順等が設工認のとおりであることを確認する。	設工認のとおりであること。
	建物・構築物	基盤検査	基盤の高さ，岩質，強度が設工認のとおりであることを確認する。	設工認のとおりであること。
		構造検査	主要寸法，据付状態等が設工認のとおりであることを確認する。	設工認のとおりであること。
		強度検査	コンクリートの強度が設工認のとおりであることを確認する。	設工認のとおりであること。
		外観検査	有害な欠陥がないことを確認する。	健全性に影響を及ぼす有害な欠陥がないこと。
	機器等	寸法検査	主要寸法が設工認のとおりであることを確認する。	設工認のとおりであること。
		耐圧・漏えい検査*3	技術基準の規定に基づく検査圧力で所定時間保持し，検査圧力に耐え，異常のないことを確認する。耐圧検査が構造上困難な部位については，技術基準の規定に基づく非破壊検査等により確認する。 耐圧検査終了後，技術基準の規定に基づく検査圧力により漏えいの有無を確認する。漏えい検査が構造上困難な部位については，技術基準の規定に基づく非破壊検査等により確認する。	検査圧力に耐え，かつ，異常のないこと。 著しい漏えいのないこと。
		据付・外観検査	組立て状態並びに据付け位置及び状態が設工認のとおりであり，有害な欠陥がないことを確認する。	設工認のとおりであること。 健全性に影響を及ぼす有害な欠陥がないこと。

注記　＊1：基本設計方針のうち適合性確認対象に対して実施可能な検査を含む。
＊2：代替検査を実施する場合は，本来の検査目的に対する代替性の評価を実施した上で検査要領書に定める。
＊3：耐圧・漏えい検査の方法について，第2.1.1-1表によらない場合，基本設計方針の共通項目として定めた「材料及び構造」の方針によるものとする。

変　更　前	変　更　後
2.1.2　容器等の主要な溶接部に係る検査 容器等の主要な溶接部に係る使用前事業者検査は，技術基準第15条第1項第3号及び第31条第1項第2号並びに加工施設の技術基準に関する規則の解釈(以下「技術基準解釈」という。)に適合するよう，以下の(1)及び(2)の工程ごとに検査を実施する。 (1)　あらかじめ確認する事項 次の①及び②については，容器等の主要な溶接部の溶接をしようとする前に，技術基準解釈　別記 別紙-2溶接施工法認証標準及び別紙-3溶接士技能認証標準に従い，第2.1.2-1表，第2.1.2-2表に示す検査を行う。 ①　溶接施工法に関すること ②　溶接士の技能に関すること なお，①又は②について，既に，以下のいずれかにより適合性が確認されているものは，容器等の主要な溶接部の溶接をしようとする前に第2.1.2-1表，第2.1.2-2表に示す検査は要さないものとする。 ①　溶接施工法に関すること ・加工施設の溶接施工法として，核原料物質，核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律(昭和32年法律第166号)に基づき認可を受けた溶接施工法。 ・前述と同等の溶接施工法として，核原料物質，核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律(昭和32年法律第166号)における他の施設にて，認可を受けたもの，溶接安全管理検査，使用前事業者検査等で溶接施工法の確認を受けたもの又は客観性を有する方法により確認試験が行われ判定基準に適合しているもの。ここで，他の施設とは，再処理施設，試験研究用等原子炉施設，発電用原子炉施設，使用済燃料貯蔵施設，特定第一種廃棄物埋設施設，特定廃棄物管理施設をいう。 ②　溶接士の技能に関すること ・技術基準解釈　別記 別紙-3溶接士技能認証標準によって認定されたものと同等と認められるものとして溶接士技能の確認を受けた溶接士，実用発電用原子炉及びその附属施設の技術基準に関する規則の解釈 別記-5　3.第3部溶接士技能標準(3)により溶接士技能認証標準と同様と認められた溶接士が溶接を行う場合。 ・技術基準解釈　別記 別紙-3溶接士技能認証標準に適合する溶接士が，実用発電用原子炉及びその附属施設の技術基準に関する規則の解釈 別記-5　3.(4)溶接士技能認証標準に適合する溶接士の有効期間内に溶接を行う場合。	変更なし

変　更　前	変　更　後
第2.1.2-1表　あらかじめ確認すべき事項(溶接施工法) 検査項目 / 検査方法及び判定基準 溶接施工法の内容確認 / 計画している溶接施工法の内容が，技術基準に適合する方法であることを確認する。 材料確認 / 試験材の種類及び機械的性質が試験に適したものであることを確認する。 開先確認 / 試験をする上で，健全な溶接が施工できることを確認する。 溶接作業中確認 / 溶接施工法及び溶接設備等が計画どおりのものであり，溶接条件等が使用前事業者検査(溶接)計画書のとおりに実施されることを確認する。 外観確認 / 試験材について，目視により外観が良好であることを確認する。 溶接後熱処理確認 / 溶接後熱処理の方法等が技術基準に基づき計画した内容に適合していることを確認する。 浸透探傷試験確認 / 技術基準に適合した試験の方法により浸透探傷試験を行い，表面における開口した欠陥の有無を確認する。 機械試験確認 / 溶接部の強度，延性及び靭性等の機械的性質を確認するため，継手引張試験，曲げ試験及び衝撃試験により溶接部の健全性を確認する。 断面検査確認 / 管と管板の取付け溶接部の断面について，技術基準に適合する方法により目視検査及びのど厚測定により確認する。 (判定)* / 以上の全ての工程において，技術基準に適合していることが確認された場合，当該溶接施工法は技術基準に適合するものとする。 注記　＊：(　)は検査項目ではない。	変更なし

変　更　前	変　更　後

第 2.1.2-2 表　あらかじめ確認すべき事項(溶接士)

検査項目	検査方法及び判定基準
溶接士の試験内容の確認	検査を受けようとする溶接士の氏名，溶接訓練歴等，及びその者が行う溶接施工法の範囲を確認する。
材料確認	試験材の種類及び機械的性質が試験に適したものであることを確認する。
開先確認	試験をする上で，健全な溶接が施工できることを確認する。
溶接作業中確認	溶接士及びその溶接士が行う溶接作業が使用前事業者検査(溶接)計画書のとおりであり，溶接条件が使用前事業者検査(溶接)計画書のとおり実施されることを確認する。
外観確認	目視により外観が良好であることを確認する。
浸透探傷試験確認	技術基準に適合した試験の方法により浸透探傷試験を行い，表面に開口した欠陥の有無を確認する。
機械試験確認	曲げ試験を行い，欠陥の有無を確認する。
断面検査確認	管と管板の取付け溶接部の断面について，技術基準に適合する方法により目視検査及びのど厚測定により確認する。
(判定)＊	以上の全ての工程において，技術基準に適合していることが確認された場合，当該溶接士は技術基準に適合する技能を持った者とする。

注記　＊：(　)は検査項目ではない。

変更なし

変　更　前	変　更　後
(2)　容器等の主要な溶接部に対して確認する事項 加工施設のうち技術基準第15条第1項第3号及び第31条第1項第2号の容器等の主要な溶接部について，第2.1.2-3表に示す検査を行う。	変更なし

第 2.1.2-3 表　容器等の主要な溶接部に対して確認する事項

検査項目	検査方法及び判定基準
適用する溶接施工法，溶接士の確認	適用する溶接施工法，溶接士について，第2.1.2-1表及び第2.1.2-2表に示す適合確認がなされていることを確認する。
材料検査	溶接に使用する材料が技術基準に適合するものであることを確認する。
開先検査	開先形状，開先面の清浄及び継手面の食違い等が技術基準に適合するものであることを確認する。
溶接作業検査	あらかじめの確認において，技術基準に適合していることが確認された溶接施工法及び溶接士により溶接施工しているかを確認する。
熱処理検査	溶接後熱処理の方法，熱処理設備の種類及び容量が，技術基準に適合するものであること，また，あらかじめの確認において技術基準に適合していることを確認した溶接施工法の範囲により実施しているかを確認する。
非破壊検査	溶接部について非破壊試験を行い，その試験方法及び結果が技術基準に適合するものであることを確認する。
機械検査	溶接部について機械試験を行い，当該溶接部の機械的性質が技術基準に適合するものであることを確認する。
耐圧検査*1	規定圧力で耐圧試験を行い，これに耐え，かつ，漏えいがないことを確認する。規定圧力で行うことが著しく困難な場合は，可能な限り高い圧力で試験を実施し，耐圧試験の代替として非破壊試験を実施する。 (外観の状況確認) 溶接部の形状，外観及び寸法が技術基準に適合することを確認する。
(適合確認)*2	以上の全ての工程において，技術基準に適合していることが確認された場合，当該溶接部は技術基準に適合するものとする。

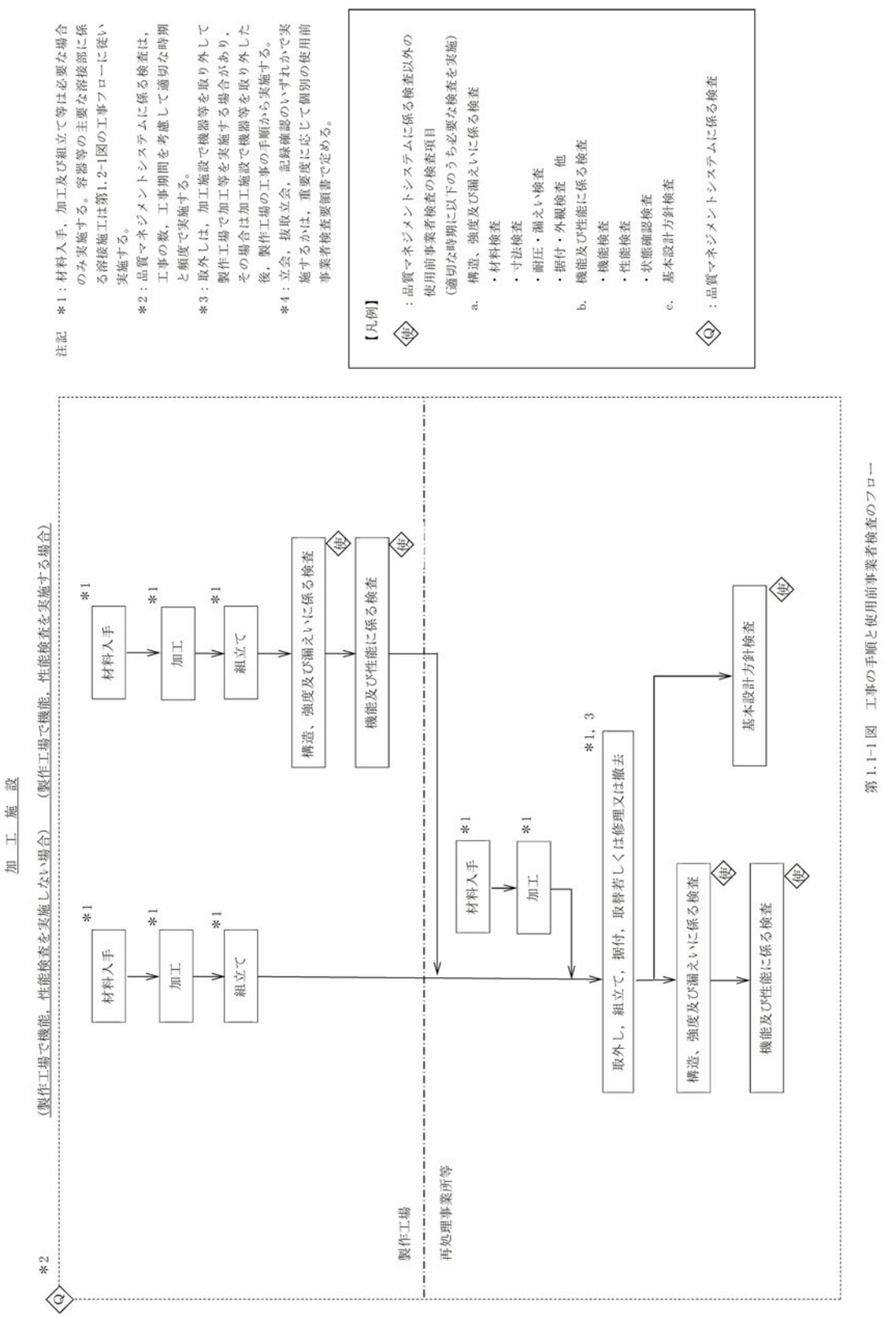
注記　＊1：耐圧検査の方法について，第2.1.2-3表によらない場合は，基本設計方針の共通項目として定めた「材料及び構造」の方針によるものとする。

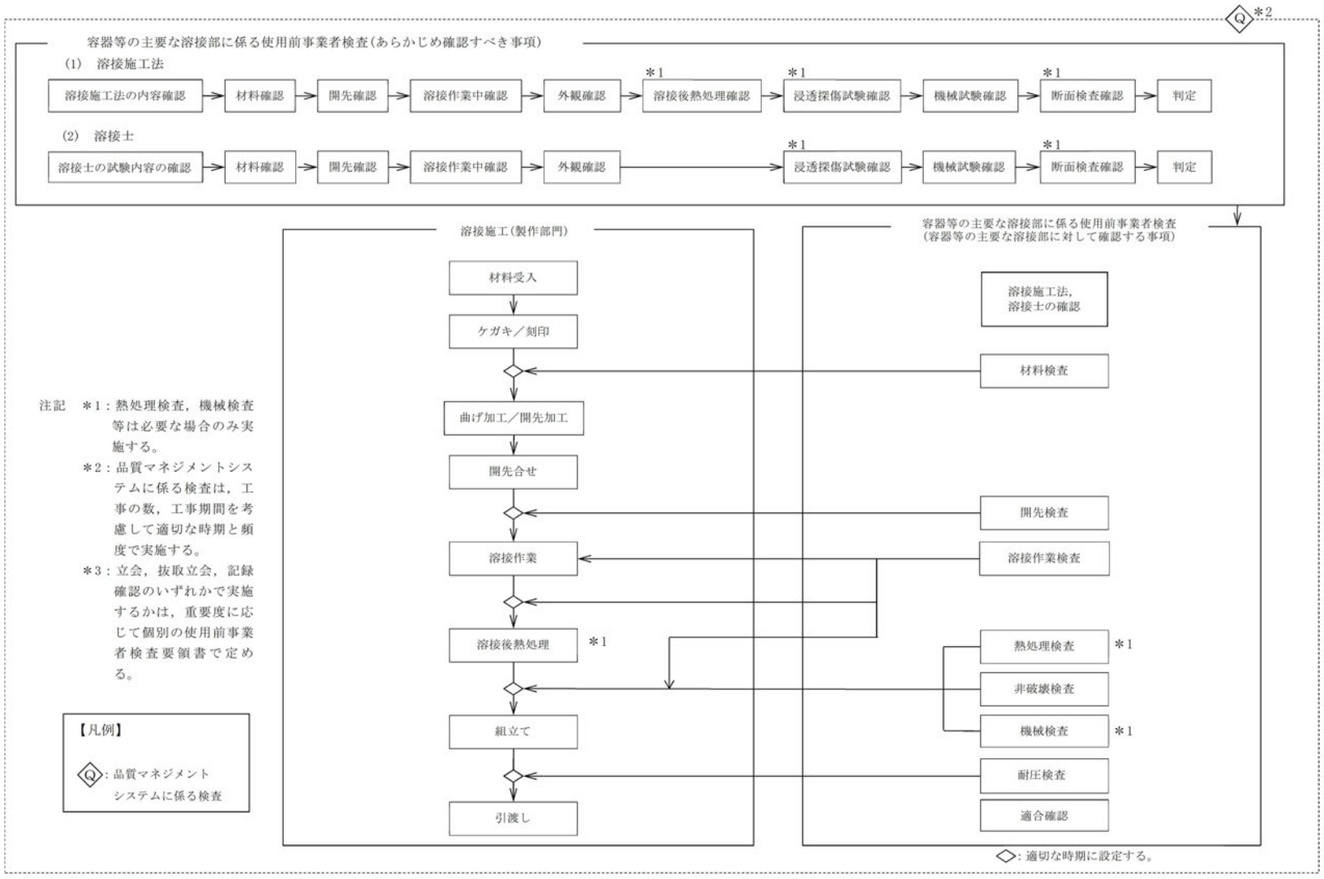
＊2：(　)は検査項目ではない。

変　更　前	変　更　後
2.2　機能及び性能に係る検査 機能及び性能を確認するため，第2.2-1表に示す検査を行う。 第2.2-1表　機能及び性能に係る検査*1 検査項目 / 検査概要*2 / 判定基準 機能及び性能に係る検査 / 加工施設の安全性確保の観点から必要な安全設備等の機能及び性能を当該各系統の試運転等により確認する。 / 設工認のとおりであり，技術基準に適合するものであること。 注記　＊1：基本設計方針のうち適合性確認対象に対して実施可能な検査を含む。 ＊2：代替検査を実施する場合は，本来の検査目的に対する代替性の評価を実施した上で検査要領書に定める。 2.3　基本設計方針検査 基本設計方針のうち「構造、強度及び漏えいに係る検査」及び「機能及び性能に係る検査」では確認できない事項について，第2.3-1表に示す検査を実施する。 第2.3-1表　基本設計方針検査 検査項目 / 検査方法 / 判定基準 基本設計方針検査 / 基本設計方針のうち第2.1.1-1表又は第2.2-1表では確認できない事項について，基本設計方針に従い工事が実施されたことを確認する。 / 「基本設計方針」のとおりであること。 2.4　品質マネジメントシステムに係る検査 実施した工事が，「設計及び工事に係る品質マネジメントシステム」に記載したプロセス，「1.工事の手順」並びに「2.使用前事業者検査の方法」のとおり行われていることの実施状況を確認するとともに，使用前事業者検査で記録確認の対象となる工事の段階で作成される製造メーカ等の記録の信頼性を確認するため，第2.4-1表に示す検査を実施する。	変更なし

変　更　前	変　更　後
第2.4-1表　品質マネジメントシステムに係る検査 検査項目 / 検査方法 / 判定基準 品質マネジメントシステムに係る検査 / 工事が設工認の「工事の方法」及び「設計及び工事に係る品質マネジメントシステム」に示すプロセスのとおり実施していることを品質記録や聞取り等により確認する。この確認には，検査における記録の信頼性確認として，基となる記録採取の管理方法の確認やその管理方法の遵守状況の確認を含む。 / 設工認で示す「設計及び工事に係る品質マネジメントシステム」及び「工事の方法」のとおりに工事管理が行われていること。	変更なし

変　更　前	変　更　後
3.　工事上の留意事項 加工施設の設置又は変更の工事の実施に当たっては，本設工認申請書（基本設計方針等），事業変更許可申請書，保安規定及び労働安全衛生法等を遵守するとともに，従事者及び公衆の安全確保や既設の機器等への悪影響防止等の観点から，以下に留意し工事を進める。 a.　設置又は変更の工事を行う加工施設の機器等について，周辺資機材，他の原子力施設及び環境条件からの悪影響や劣化等を受けないよう，隔離，作業環境維持，異物侵入防止対策等の必要な措置を講じる。 b.　工事に当たっては，既設の機器等へ悪影響を与えないよう，現場状況，作業環境及び作業条件を把握し，作業に潜在する危険性又は有害性や工事用資機材から想定される影響を確認するとともに，隔離，火災防護，溢水防護，異物侵入防止対策，作業管理等の必要な措置を講じる。 c.　設置又は変更の工事を行う加工施設の機器等について，必要に応じて，供用後の施設管理のための重要なデータを採取する。 d.　加工施設の状況に応じて，検査・試験，試運転等の各段階における工程を管理する。 e.　設置又は変更の工事を行う加工施設の機器等について，供用開始後に必要な機能性能を発揮できるよう製造から供用開始までの間，維持する。 f.　放射性廃棄物の発生量低減に努めるとともに，その種類に応じて保管及び処理を行う。 g.　現場状況，作業環境及び作業条件を把握し，放射線業務従事者に対して防護具の着用や作業時間管理等適切な被ばく低減措置と被ばく線量管理を行う。また，公衆の放射線防護のため，放射性気体及び液体廃棄物の放出管理については，放射性気体廃棄物の放出による周辺監視区域外の空気中の放射性物質濃度及び放射性液体廃棄物の海洋放出に起因する線量が「線量限度等を定める告示」に定める値を超えないようにするとともに，放出管理目標値を超えないように努める。 h.　修理の方法は，基本的に「第1.1-1図　工事の手順と使用前事業者検査のフロー」の手順により行うこととし，機器等の全部又は一部について，撤去，切断，切削又は取外しを行い，据付，溶接又は取付け若しくは同等の方法により，同等仕様又は性能・強度が改善されたものに取替えを行う等，機器等の機能維持又は回復を行う。また，機器等の一部撤去，一部撤去の既設端部について閉止板の取付け，熱交換器又は冷却器の伝熱管への閉止栓取付け若しくは同等の方法により適切な処置を実施する。 i.　特別な工法を採用する場合の施工方法は，技術基準に適合するよう，安全性及び信頼性について必要に応じ検証等により十分確認された方法により実施する。 j.　管理区域内の作業においては，作業手順，装備，汚染管理，連絡体制等を記載した作業管理要領書を作成する。	変更なし 2022年8月5日の補正より，工事上の留意事項で準拠する文書を明確にするため，濃縮施設の工事の方法を参考に下線部を追記した。 2022年8月5日の補正より，管理区域内で作業を行う際には作業要領及び遵守事項を記載した作業管理要領書を作成するため，濃縮施設の工事の方法を参考に下線部を追記した。

変　更　前	変　更　後
 第 1.1-1 図　工事の手順と使用前事業者検査のフロー	変更なし



第 1.2-1 図　容器等の主要な溶接部に係る工事の手順と使用前事業者検査のフロー

変更前	変更後
	変更なし